
MOBILE SUIT
ILLUSTRATED 2006
機動戦士ガンダム
MS大全集2006
RX-178 GUNDAM Mk-Ⅱ
ILLUSTRATED BY A'sまりあ

宇宙世紀の技術

「機動戦士ガンダム」によって産み出された世界は着実に発展を遂げ、続編「機動戦士Zガンダム」が誕生した。前作からおよそ7年後の世界を描いた「Z」において、「宇宙世紀」のテクノロジーはどのように進化したのだろうか？

▼▼▼一年戦争

人類が初めて経験した大規模な宇宙空間での戦争は、地球連邦政府とジオン公国のものだった。その最後の一年間は、人型の機動兵器ＭＳ（モビルスーツ）の実用期ともなった。あれから十年弱。Ｕ.Ｃ.（ユニバーサル・センチュリー）（宇宙世紀）００８７（ダブルオーエイティセブン）。地球に住む人々とスペース・コロニーに住む人々との確執は未だくすぶり、人々の魂もまた、地球の重力から解放されていなかった……。

「一年戦争」においてジオン公国が遂行した「ブリティッシュ作戦」と呼ばれる「コロニー落とし」によって地球環境が受けた被害は激甚なものであった。「美し過ぎる夕日」もまた、その影響のひとつである。これは、大気圏上層におびただしい微粒子が浮遊し続けているために起きている。「地球環境の回復」は宇宙移民の目的のひとつであったが、一年戦争に勝利した地球連邦政府は依然として地球優先の施政を漫然と継続していた。その後も地球に居続ける人々は多数に上り、地球を汚染し続けていた。また、アステロイドベルトに逃げ延びた数万人規模のジオン公国残党も放置され、政治的にも軍事的にも何の対策も講じられることは無かった。

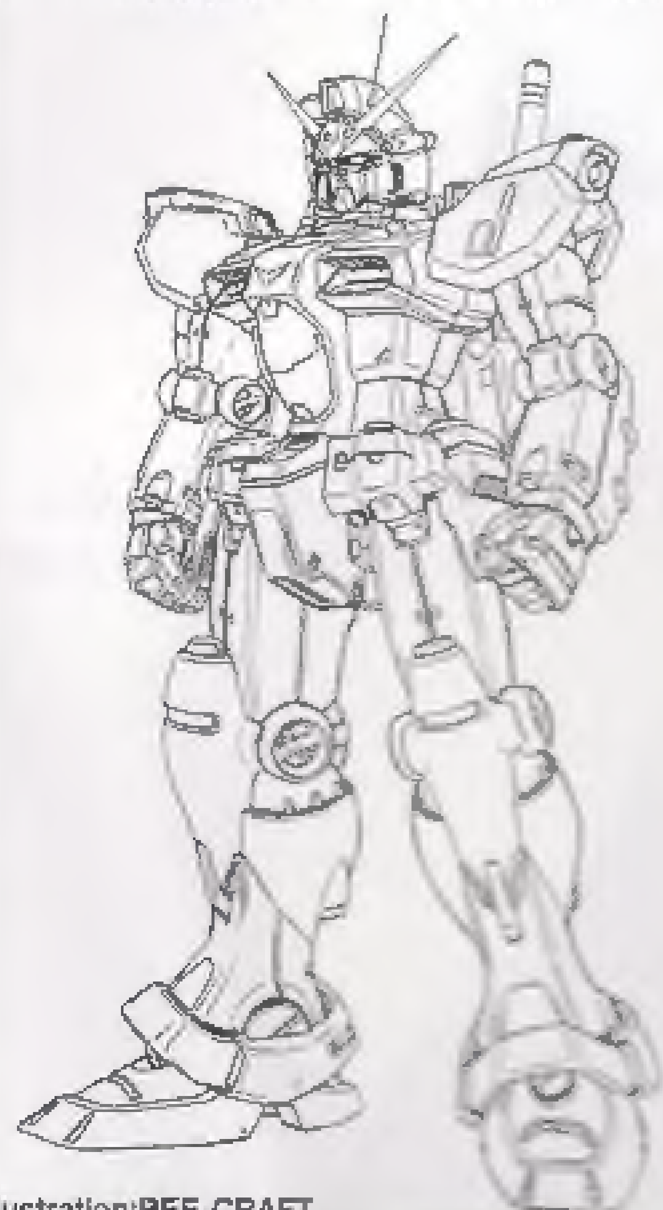


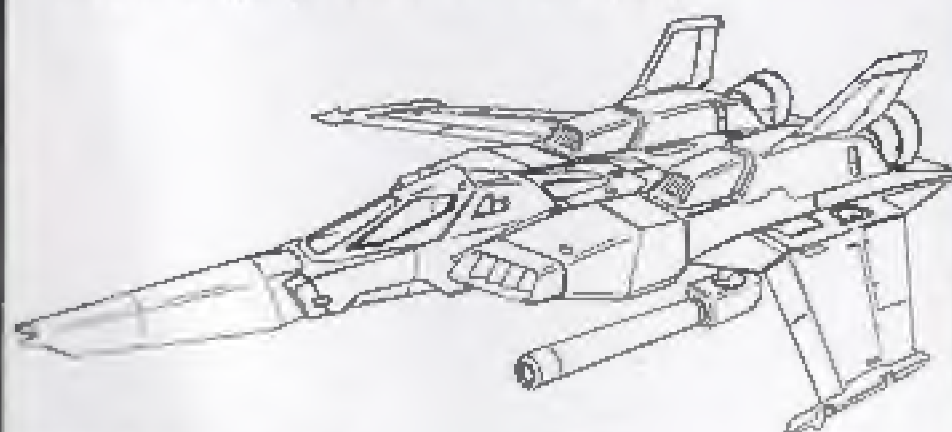
TECHNOLOGY of the UNIVERSAL CENTURY

▼▼▼ガンダム開発計画

その一方で、この状況に危機感を抱く者もいた。一年戦争において主力兵器となったＭＳのジオンと連邦の技術格差は10年とも言われ、純軍事的にも大問題であった。

U.C.0081年10月。連邦議会は、連邦軍再建計画の実施を承認。その一環として『ガンダム開発計画』が推進されることとなった。この計画は、連邦軍のジョン・コーウェン中将管理のもと、ＡＥ（アナハイム・エレクトロニクス）との共同開発計画とされた。戦後ただちにＭＳ開発の最大手であるジオニック社を吸収合併したＡＥは、地球圏において最大規模のＭＳ開発能力を有していたからである。この計画の要諦は、現時点における最高性能のＭＳを開発することと、連邦と公国の技術を発展的に融合させることにあったのである。ところが『デラーズ紛争』に起因する一連の連邦軍による不祥事のため、計画自体が公式記録から抹消。開発技術そのものも封印されてしまったため、ＭＳの開発はある程度振り出しに戻されることとなる。しかし、連邦軍と公国軍の技術融合による恩恵そのものは、この計画に関連する技術を差し引いてもはるかに大きなものであった。


「ガンダム開発計画」によるガンダム試作１号機。
Illustration:BEE-CRAFT


GP01のコクピットになるコア・ファイターII。
Illustration:BEE-CRAFT

▼▼▼ティターンズ

U.C.0083年12月4日。ジオン公国軍の残党狩りを主任務とする特務部隊「ティターンズ」が設立された。この組織は、デラーズ紛争の影響で悪化していた治安の回復に加え、失墜していた地球連邦軍の威信を回復する側面からも大いに期待された。設立を提唱したのは、連邦軍の財務担当高官であったジャミトフ・ハイマン准将であった。地球至上主義者である彼は、宇宙移民者の排斥と徹底した地球圏管理という野望を達成すべく、当時の状況を最大限に利用し、連邦軍という権力体制の中に、もうひとつ別の権力基盤を創り上げたのである。

この組織は地球連邦軍再建計画の一環としても優遇された。また、生粋の地球出身者を優先的に採用することで、地球連邦軍内におけるエリート集団としての性格を色濃く打ち出した。さらにスペースノイド排斥の急先鋒であるバスク・オム大佐を組織の総指揮官に据え、その後もグリーン・オアシス（旧サイド7）を拠点として占有。U.C.0085年にはサイド3（旧ジオン公国）から密閉型コロニーを2基徴用し、宇宙艦艇やMSの建造を行う工廠とするなど、軍の枠を逸脱するかのような方針を次々と打ち出していった。そして同年7月31日、ティターンズの権勢を確実なものとする事件が起きた。

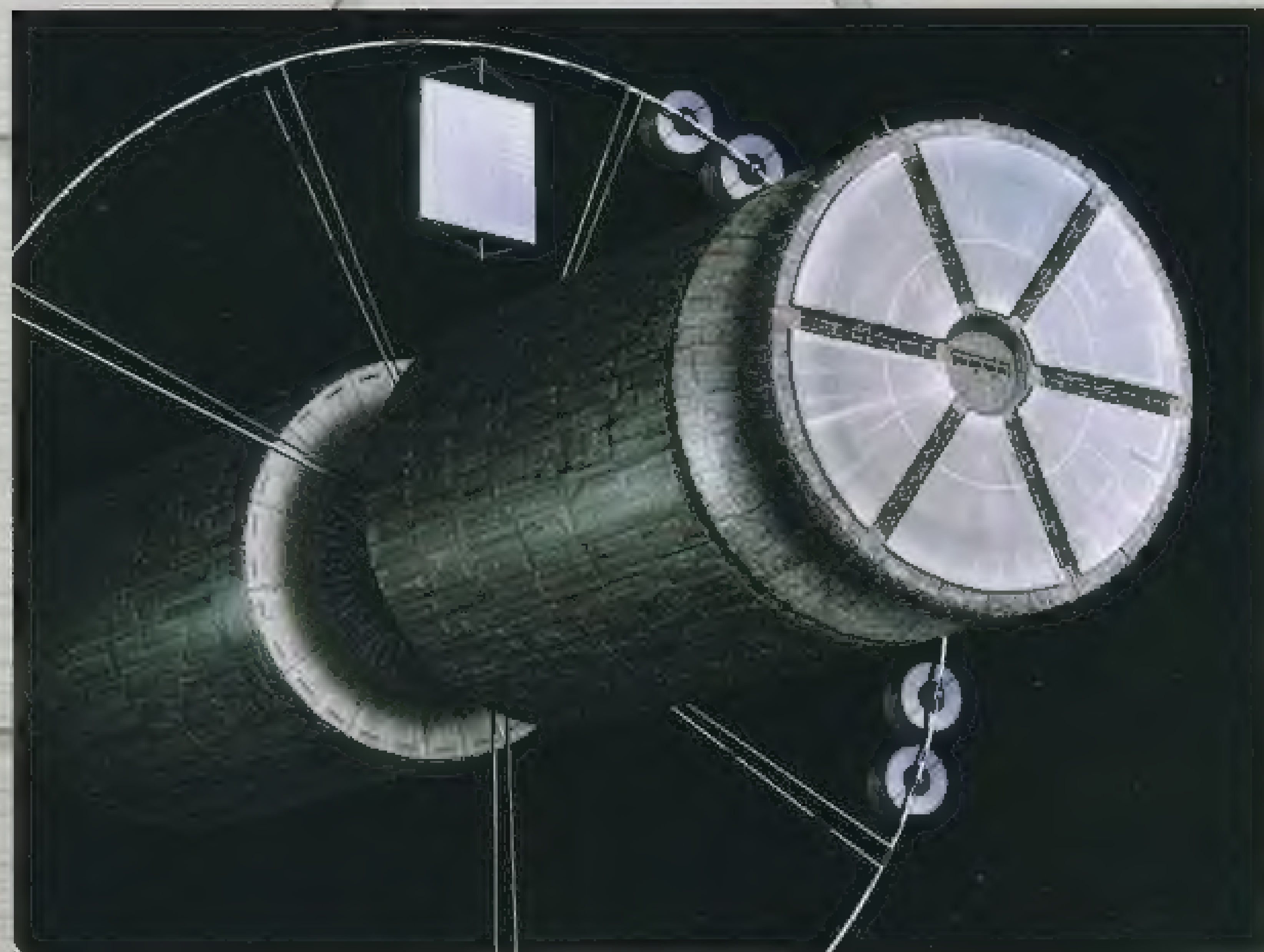
その日、サイド1の30バンチにおいて、反地球連邦政府運動の集会が開催されていた。それに伴い、各地域でデモやサボタージュが散発したため、対応に苦慮した連邦の駐留軍は、大規模な暴動に発展することを恐れ、ティターンズに暴徒の鎮圧を要請した。ティターンズは、一切の警告も通知もなく、コロニー外壁からシリンダー内部に毒ガスを注入し、30バンチの市民300万人を虐殺した。このコロニーの絶滅ともいえる大量死は、激発性の伝染病によるものと報道され、ティターンズとの関連は隠蔽された。潜在的な共犯者となってしまった連邦軍は、これ以降ティターンズの専横に抗する術を無くし、さらなる権勢の拡大を看過していった。ただし、その真相が闇に葬られることはなく、反地球連邦政府運動を急速に結束させていくことになる。

さらにこの時期のティターンズにおいて、MS開発コンセンサスが転換された。それは、ガンダム開発計画に伴うジオン系と連邦系の技術融合を再検討するというものである。つまり、費用対効果などから採用していた公国系技術を連邦系の技術で代替するというものである。


ティターンズ総帥ジャミトフ・ハイマン。

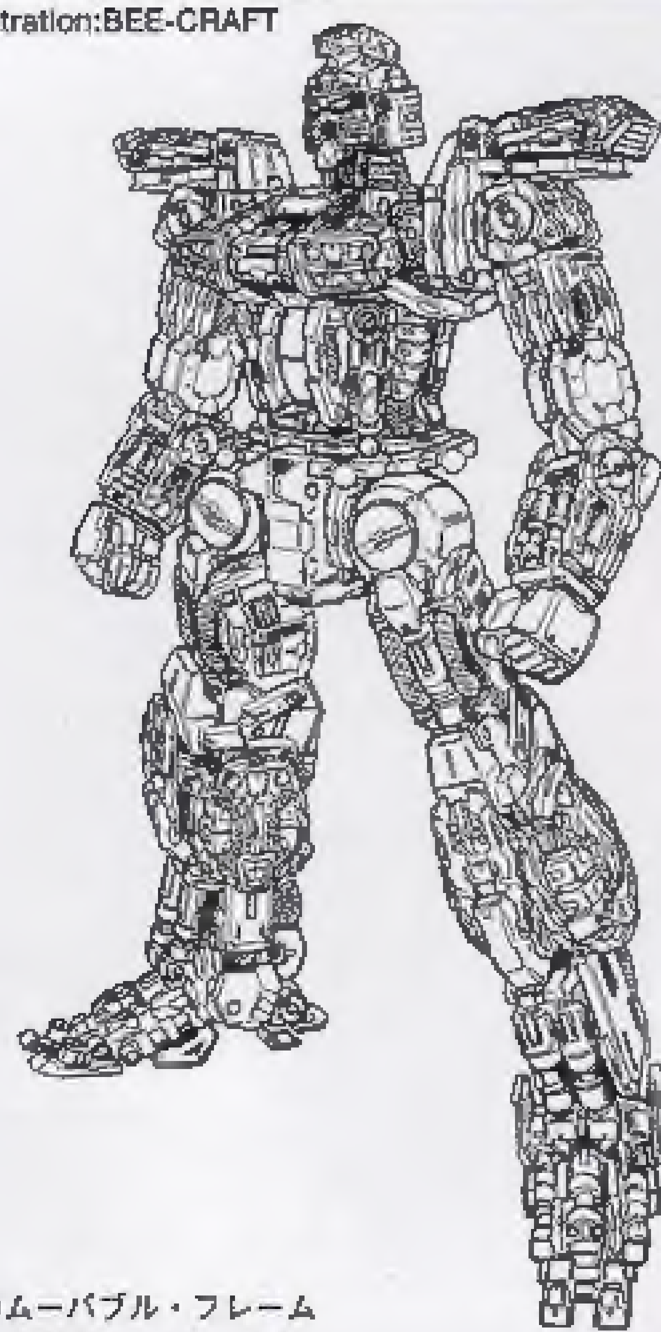

ティターンズ指揮官バスク・オム。





▼▼▼ムーバブル・フレーム

「ムーバブル・フレーム」は、連邦軍生え抜きの技術者を中心としてティターンズが独自に開発した技術であり、全面的に採用された初の機体がRX-178ガンダムMk-IIであった。ムーバブル・フレームはMSにとって人間の骨格と筋肉そのものであり、可動のための基本構造を装甲や武装と独立して構成することで、駆動効率を優先した設計が可能となり、運動性の飛躍的な向上が可能となった。このフレームは後の機体での改良を経てさらに洗練され、MSは確実に「工業製品」としても優秀なものになっていったのである。さらに、一年戦争直後には、ほぼ機種ごとに更新されていたMSの生産設備や各種装備品などの寿命も延長させ、本質的な意味での量産効果が実現された。このことは、リニアシートと全天周モニターを装備したコクピットブロックを、ひとつのまとまった「制御ユニット」とする新たな設計思想とも相まって、MSの基本性能と生産性の向上に多いに寄与することとなった。



初のムーバブル・フレーム
本格採用機ガンダムMk-II。



エゥーゴが
強奪し戦力とした。

▼▼▼エゥーゴ

エゥーゴとは、反地球連邦組織(アンチ・アース・ユニオン・ガバメント=A.E.U.G.)の略称で、U.C.80年代以降の反連邦運動全般を意味する。反連邦運動は、かつての公国軍残党や宇宙移民者の権利獲得を主張する勢力で、コロニーや月面都市の政財界をも巻き込んだ規模を持っていた。かつては連邦政府のシャドウキャビネットとしても機能していた。一年戦争以前、それらの勢力は基本的に反主流派だったが、それでも連邦政府の意思決定にある程度関与することができた。ところが戦後体制が確立されるに従って衰退していった。なぜなら、宇宙移民者の権利拡大はジオン公国の暴虐を正当化するものだとされたからである。ジオン・ズム・ダイクンの主張はまったく正当なものであったが、ザビ家によって歪められたせいで危険なものと見なされてしまった。ジオン共和国も、戦争責任をザビ家に帰結させる必要からその風潮に従った。連邦政府自体、終戦直後は宇宙移民に対する方針の意思統一が計れずにいた。実際、公国軍残党に対する追及は執拗ではあったが、その一方で共和国の存続を承認するなど、その方針は一貫していない。しかし、公国軍残党による紛争が頻発したせいでティターンズが台頭し、宇宙移民者排斥の傾向は決定的なものとなってしまった。

そんな中、30バンチ事件が起きた。これを契機として、反連邦勢力は急速に相互の結束を強めていった。彼らの抱いた危機感は切実なもので、まさしく生存権を賭けたものだったのである。


月の裏側最大の月面都市グラナダ。

エゥーゴ結成を実際に主導したのは、連邦軍のブレックス・フォーラ准将であった。彼は、政財界に通じるコネクションを活かし、ティターンズの台頭に対抗すべく連邦軍の内外で協力者を募り独自の戦力を構築した。そして、戦後最大のMS供給企業となったAEの協力を取りつけた。無論、企業としては様々な思惑もあったとされるが、AEサイドにも、会長のメラニー・ヒュー・カーバインを始めウォン・リーのように危機感を共有する協力者は大勢いた。AEの参画はエゥーゴ結成において最大のファクターであった。その直接の功労者がクワトロ・バジーナことシャア・アズナブルであったとされる。

シャアはティターンズの結成に前後して地球圏に帰還した。その際、アクシズがガンダムのルナ・チタニウム合金を参考に開発した新合金「ガンダリウムγ(ガンマ)」の技術を携えてエゥーゴに参画した。AEは、この技術供与もあって、エゥーゴへの協力を受諾したとも言われている。実際、この合金は装甲材などとして破格のスペックを達成しており、その精製法や加工技術は、後のMS開発にとっても必要不可欠な基礎テクノロジーとなっていくのである。


エゥーゴの指導者ブレックス・フォーラ准将とシャア。


ウォン・リーは最前線にも頻繁に出向いていた。


AEが所有する航宙艦艇の整備も可能な巨大ドック艦ラビアン・ローズ。

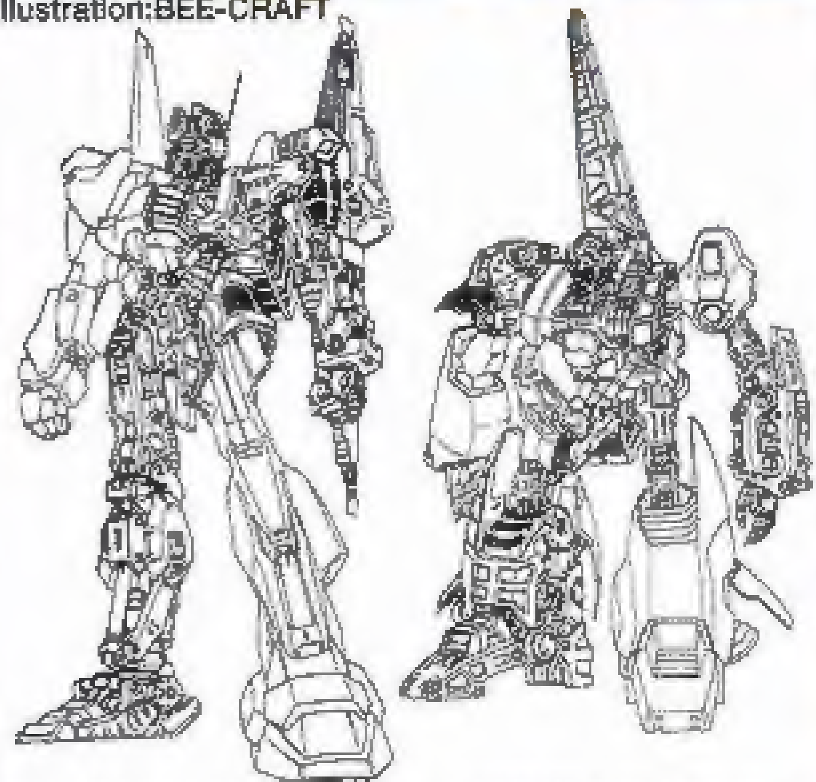
▼▼▼ Zプロジェクト

ガンダリウムγを初めて採用したリック・ディアスの完成と前後して、エゥーゴはさらなる次世代の超高性能MSを開発すべく「Zプロジェクト」を発動させた。この計画によって開発されたMSは、汎用性が高く、複数の戦術に広く対応できることを目的としていた。その意味で、複数のミッションを同時にこなせるTMS（トランスフォーマブル・モビル・スーツ＝可変MS）は、是が非でも調達しなければならないものだった。単体で複数のアビリティを持つ機体の戦略的、戦術的な価値は計り知れず、実際、連邦軍やティターンズが投入するTMSは、エゥーゴの戦略にとって、大きな障害となっていたからである。しかし、運用面からのコストパフォーマンスが検証できず、いくつかの試作プランにしても、稼働の保障が望めないことなどから現実的な選択肢ではなく、開発は暗礁に乗り上げていた。ところが、U.C.0087年3月2日の「ガンダムMk-II強奪」事件によって状況が一変した。AEはこの機体からムーバブル・フレームの技術を手に入れ、同時にエゥーゴに参画したカミーユ・ビダンの発案による設計案を採り入れることで、既存のMSを大きく逸脱した汎用性を持つ機体の開発が可能となった。その検証のため、Mk-IIの大気圏突入用装備である「フライング・アーマー」を調達し、ジャブロー攻略戦での実証試験の後、すでに開発されていた試作機MSZ-006Xをベースとして「ウェイブライダー」への変形機能を持つTMS「MSZ-006 Zガンダム」を完成させたのである。

Zガンダムにとって幸運だったのは、必要な技術がすべて揃っていたことである。軽量で堅牢な「ガンダリウムγ」、可変機構に不可欠な「ムーバブル・フレーム」、そして、それを可能とする資金力や戦略的な要請などの環境が整っていたからこそ、圧倒的に高性能でありながら、非常に短期間で完成できたのである。まさに、時代がこの機体を必要としていたと言っても過言ではない。

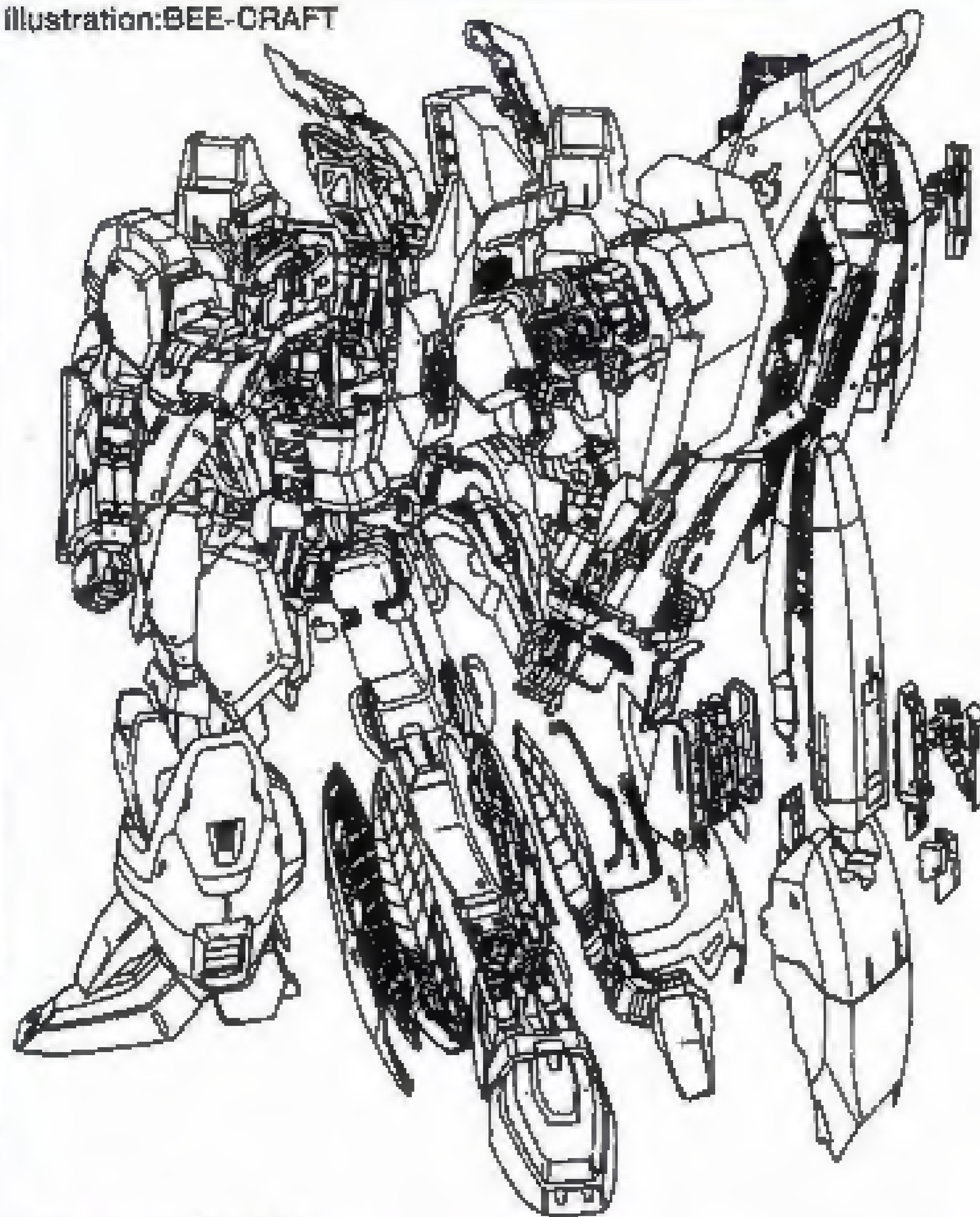

エゥーゴが独自に調達したMSリック・ディアス。


両機はZプロジェクト初期に開発された。

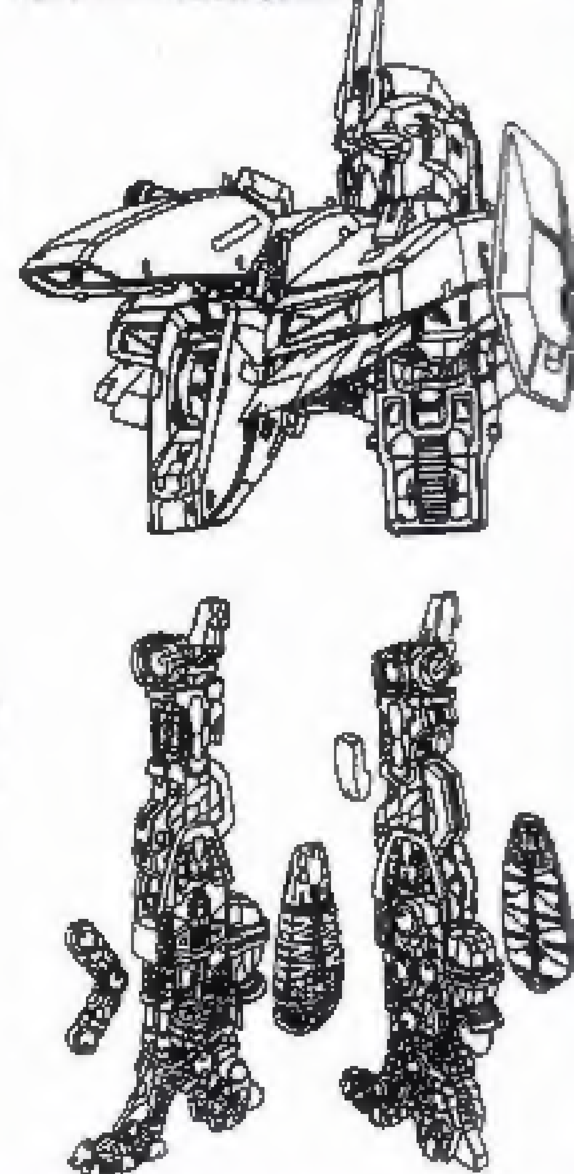

illustration:BEE-CRAFT

本来は可変MSとして開発されていた百式。

可変機構のトライアルも兼ねて開発されたメタス。


illustration:BEE-CRAFT

Zガンダムの機体構造。


Zガンダムの胸部構造。

Zガンダムの脚部構造。

Zガンダムが変形する「ウェイブライダー」は、大気圏突入時、機体下面で圧縮・形成されるショック・ウェイブに「乗る」ことで揚力を得ることから付けられた呼称だが、航宙／航空戦闘機としても運用可能である。事実上、後のMSスペックのインフレを招く契機となった機体だが、軽量化とジェネレーターの高性能化が絶妙にバランスしているため、むしろ重量出力比が重視されたU.C.0100年代以降のMSに近いといえる。この機体の先見性や優秀さは破格のものであり、MSの進化を先取りしていた機体であると言うことができるだろう。


Zガンダムの変形シークエンス。

▼▼▼グリプス戦役期のMS

U.C.0080年。一年戦争が終結し、地球圏は一応の平静を取り戻したかにみえた。しかし、依然として不穏であることに変わりはなかった。なによりも、国力において圧倒的に不利なはずのジオン公国によって、連邦は降伏寸前にまで追い込まれたのだ。これは実質的には敗北であった。連邦軍は既存の戦略を見直さなければならなかった。戦後接収した資料や施設から明らかになった公国軍のMS開発技術は、連邦軍に10年は先んじていたと言われるほどで、その技術格差を思い知らされた。地球連邦が公国に勝利できたのは、ある意味奇跡と言えた。確実だったのは、一年戦争において、MSは宇宙時代の主力兵器としての地位を確立したことである。



一年戦争以降、MSは軍事的に不可欠なものとなり、その開発には戦時に準ずる予算と人員が投入された。この時期、最も特徴的に進化を遂げたのが「リニアシート」と「全天周モニター」である。全天周モニターは、基本構造が球形であるため、コクピットブロック自体は「脱出ポッド」にもなった。さらに「ガンダリウムγ」と「ムーバブル・フレーム」の技術もMSに画期的な進化をもたらした。このような状況の中でティターンズとエゥーゴの軍事衝突があり、それは後に「グリプス戦役」と呼ばれ、その様相は双方のMS開発競争とも直結していた。

さらに、独自のMSノウハウを持つ「木星帰り」の男パプテマス・シロッコがティターンズに合流し、また、最大規模のジオン公国軍残党「アクシズ」が地球圏に帰還。ドズル・ザビの遺児ミネバの摂政でアクシズ指導者のハマーン・カーンは、ティターンズとエゥーゴの対立を巧みに利用してジオンの復興を画策する。両者は共に高性能MSを擁し、自身もまた卓越した技量を持つMSパイロットであった。軍事的な意図はもとより、政治的にもMSが持つプレゼンスは無視できないものとなっていたのである。事実、シロッコのジ・O、ハマーンのキュベレイは、既存のMSをはるかに凌駕する攻撃能力を発揮した。これらは、一年戦争末期に公国軍が開発した究極のマンマシン・インターフェイスである「サイコミュ」を採用した機体であり、キュベレイにはフルスペックのサイコミュが、ジ・Oには「バイオ・センサー」がそれぞれ採用されていた。カミーユのZガンダムもAEが極秘裡にバイオ・センサーを搭載していたため、両者に拮抗できたと言われている。大規模な「艦隊戦」とトップクラスの「決闘」が並立するのがMS戦の特徴なのかもしれない。

「グリプス戦役」は結局、地球連邦軍がティターンズとエゥーゴに分裂し、その対立が軍事衝突にまで発展したものである。その期間は、U.C.0087年3月2日の「ガンダムMk-II強奪」に端を発し、翌年3月22日のティターンズ艦隊の壊滅によって終結した。しかし、地球を取り巻く潜在的な抗争の火種は依然としてくすぶり続け、今後も消えることはないだろう。その都度、MSは新たな進化を遂げ、時代の先端を疾駆し続けるのである。


パプテマス・シロッコはティターンズを乗っ取る。


アクシズの指導者ハマーン・カーン


アクシズの介入で状況はさらに混迷する。


Zガンダムはグリプス戦役における屈指の機体であった。


背景：甲斐政俊

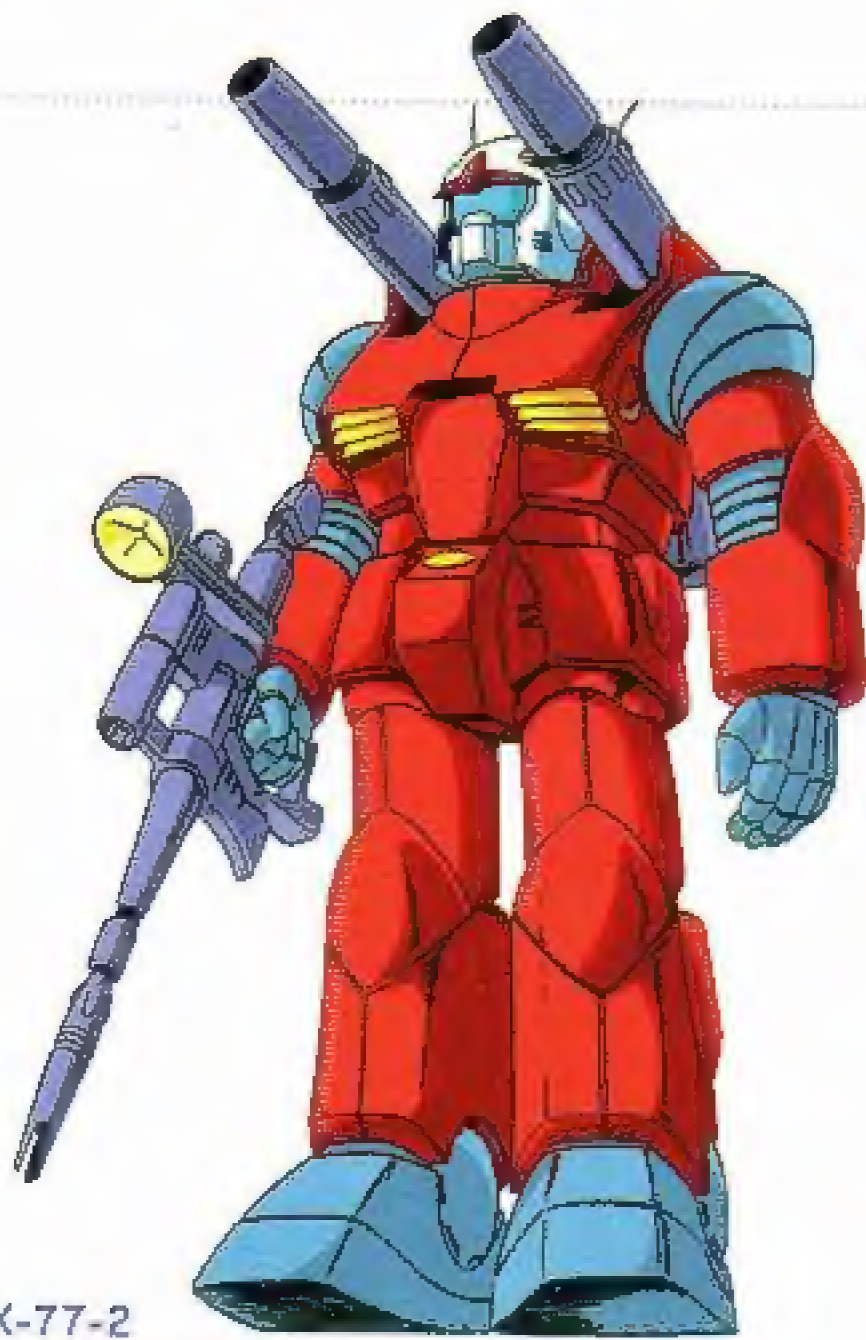
ZGMF-X42S DESTINY GUNDAM
ILLUSTRATED BY A'sまりあ

TV SERIES & MOVIE SECT

MOBILE SUIT GUNDAM
MOBILE SUIT Z GUNDAM
MOBILE SUIT GUNDAM ZZ
MOBILE SUIT GUNDAM CHAR'S COUNTER ATTACK
MOBILE SUIT GUNDAM F91
MOBILE SUIT V GUNDAM
MOBILE FIGHTER G GUNDAM
NEW MOBILE REPORT GUNDAM W
AFTER WAR GUNDAM X
∀ GUNDAM
MOBILE SUIT GUNDAM SEED
MOBILE SUIT GUNDAM SEED DESTINY

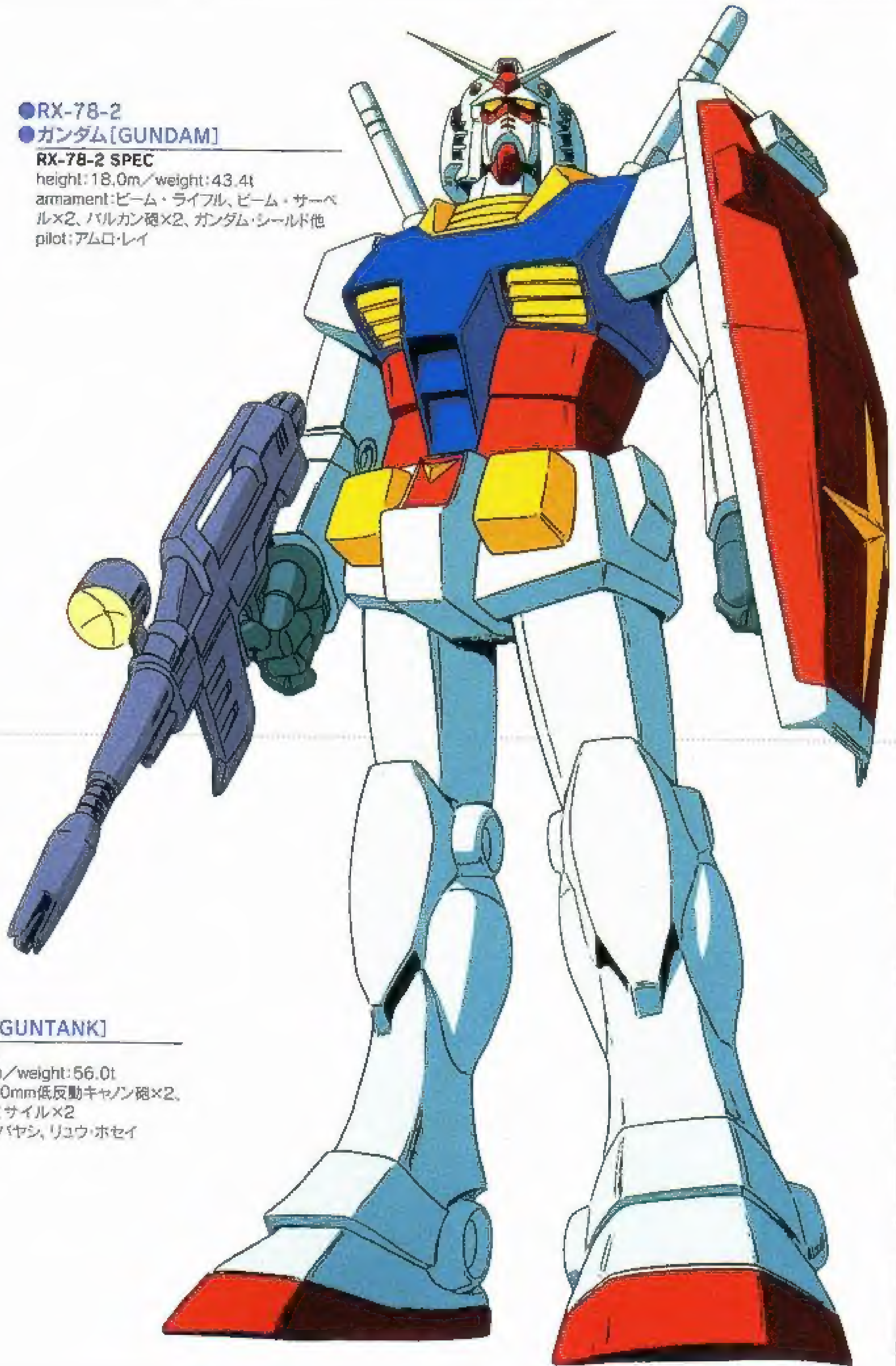
ATTENTION

- P8~P136 掲載の MS 身長（height）はすべて頭頂高で、重量（weight）は本体重量で統一されています。
- 本誌に掲載されている MS の名称、データは 2006 年現在のもので、過去のものと表記が変更されているものも存在します。
- カラーページには基本的に彩色設定が存在するものを掲載しています。
- 彩色設定が存在するものでも、一部コンシューマーゲーム、コミック等で未掲載の MS がありますが、今後随時掲載予定です。



●RX-77-2
●ガンキャノン[GUNCANNON]

RX-77-2 SPEC
height:17.5m/weight:51.0t
armament:240mmキャノン×2、ビーム・ライフル、バルカン砲×2、他
pilot:カイ・シデン、ハヤト・コバヤシ



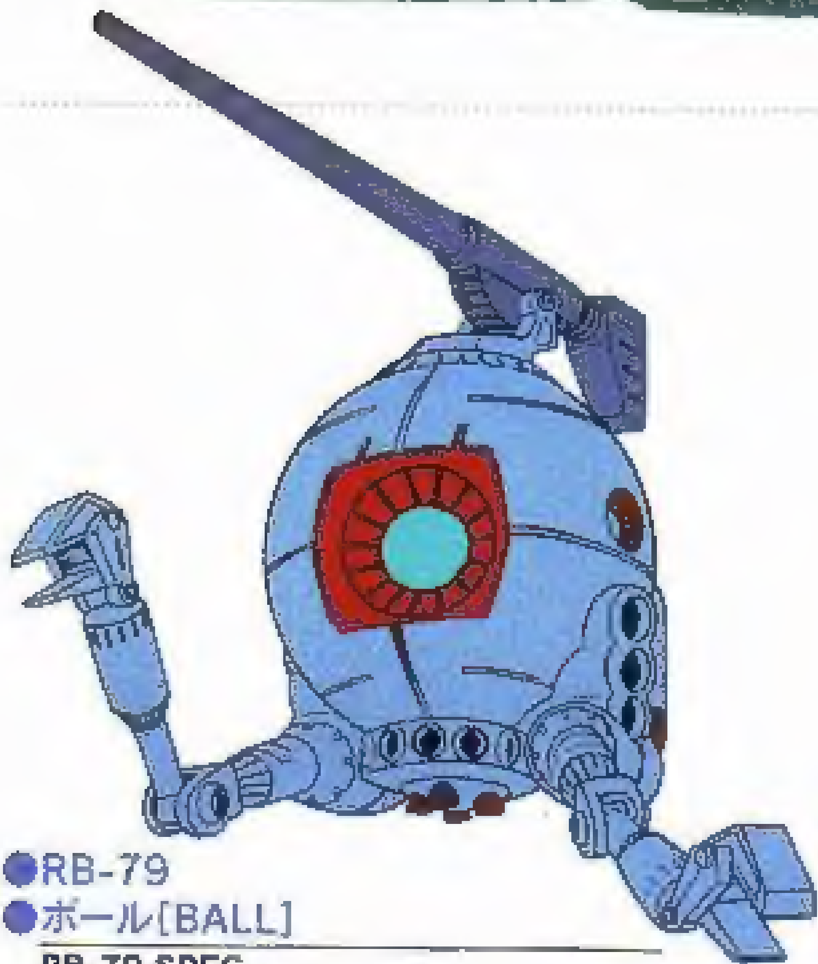
●RX-78-2
●ガンダム[GUNDAM]

RX-78-2 SPEC
height:18.0m/weight:43.4t
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、バルカン砲×2、ガンダム・シールド他
pilot:アムロ・レイ



●RX-75
●ガンタンク[GUNTANK]

RX-75 SPEC
height:15.6m/weight:56.0t
armament:120mm低反動キャノン砲×2、4連装ボップミサイル×2
pilot:ハヤト・コバヤシ、リュウ・ホセイ



●RB-79
●ボール[BALL]

RB-79 SPEC
height:12.8m/weight:17.2t
armament:120mm低反動キャノン砲
pilot:―

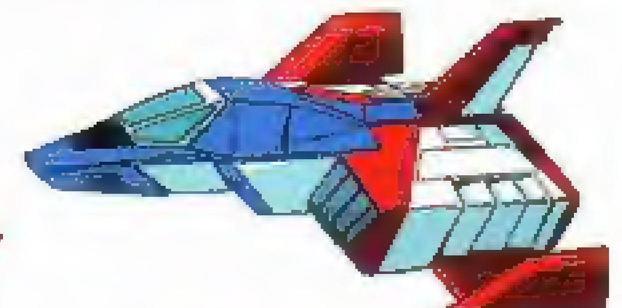


●RGM-79
●ジム [GM]

RGM-79 SPEC
height:18.0m/weight:41.2t
armament:ビーム・スプレー・ガン、ビーム・サーベル、バルカン砲×2、シールド
pilot:―



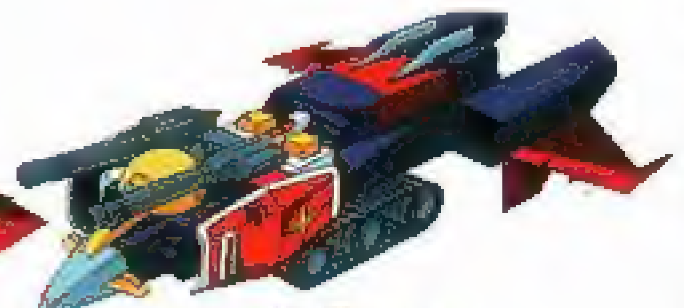
●Gスカイ



●コア・ファイター



●Gスカイイージー



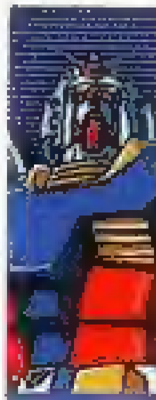
●Gアーマー



●Gブル



●Gファイター





●MS-07B
●グフ[GOUF]

MS-07B SPEC
height:18.2m/weight:58.5t
armament:5連装フィンガー・バルカン砲、ヒート・ロッド、ヒート・剣、シールド
pilot:ランバ・ラル、他



●MS-06S
●ザクII(シャア・アズナブル専用機) [ZAKU II]

MS-06S SPEC
height:17.5m/weight:56.2t
armament:ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot:シャア・アズナブル



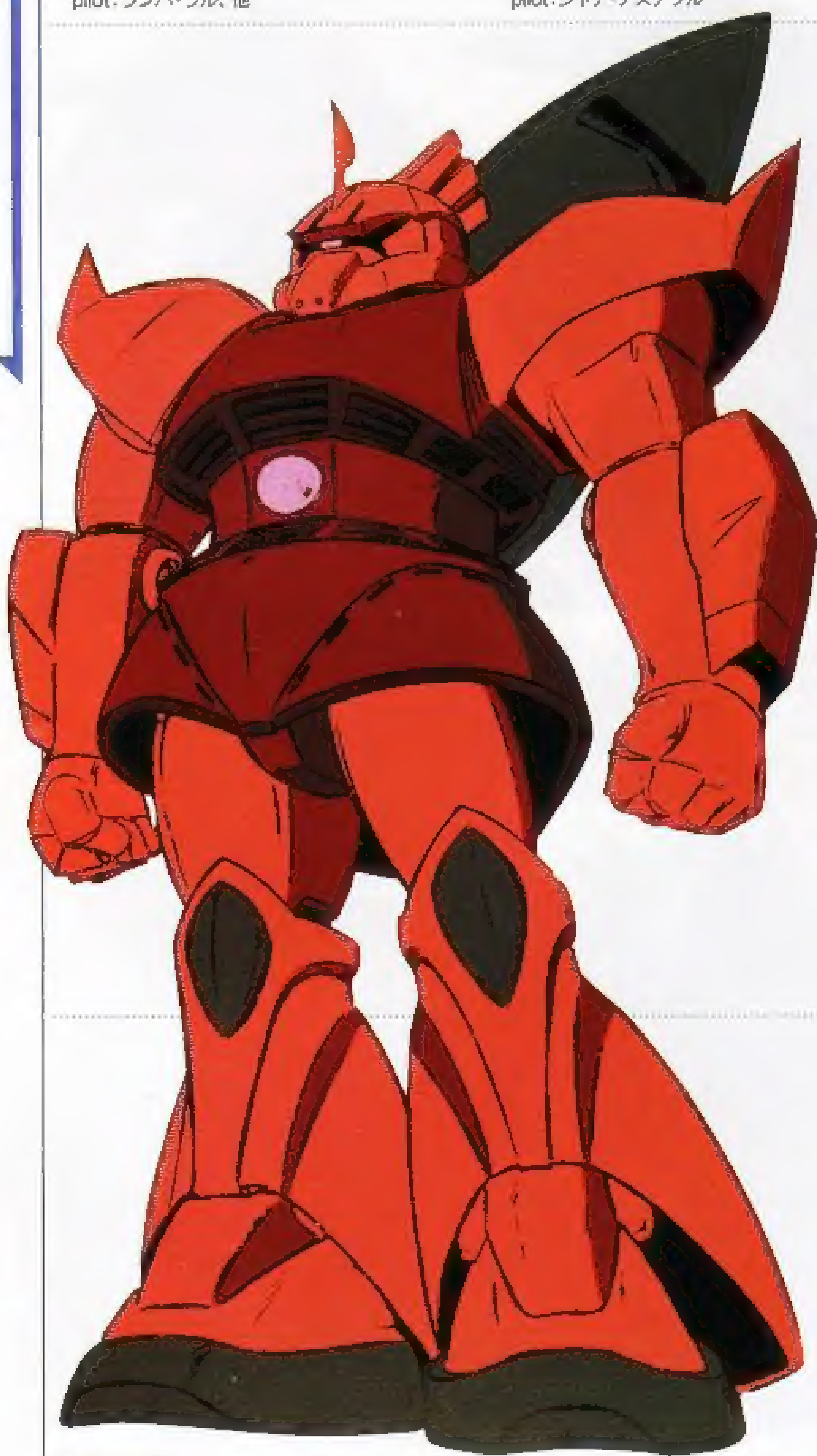
●MS-06F
●ザクII [ZAKU II]

MS-06F SPEC
height:17.5m/weight:56.2t
armament:ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot:デニム、ジーン、スレンダー、他



●MS-05
●ザク(旧ザク)[ZAKU I]

MS-05 SPEC
height:17.5m/weight:50.3t
armament:105mmマシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク、他
pilot:ガデム





●MS-14A
●ゲルググ [GELGOOG]

MS-14A SPEC
height : 19.2m/weight : 42.1t
armament : ビーム・ライフル、ビーム・ナギナタ、シールド
pilot : 一

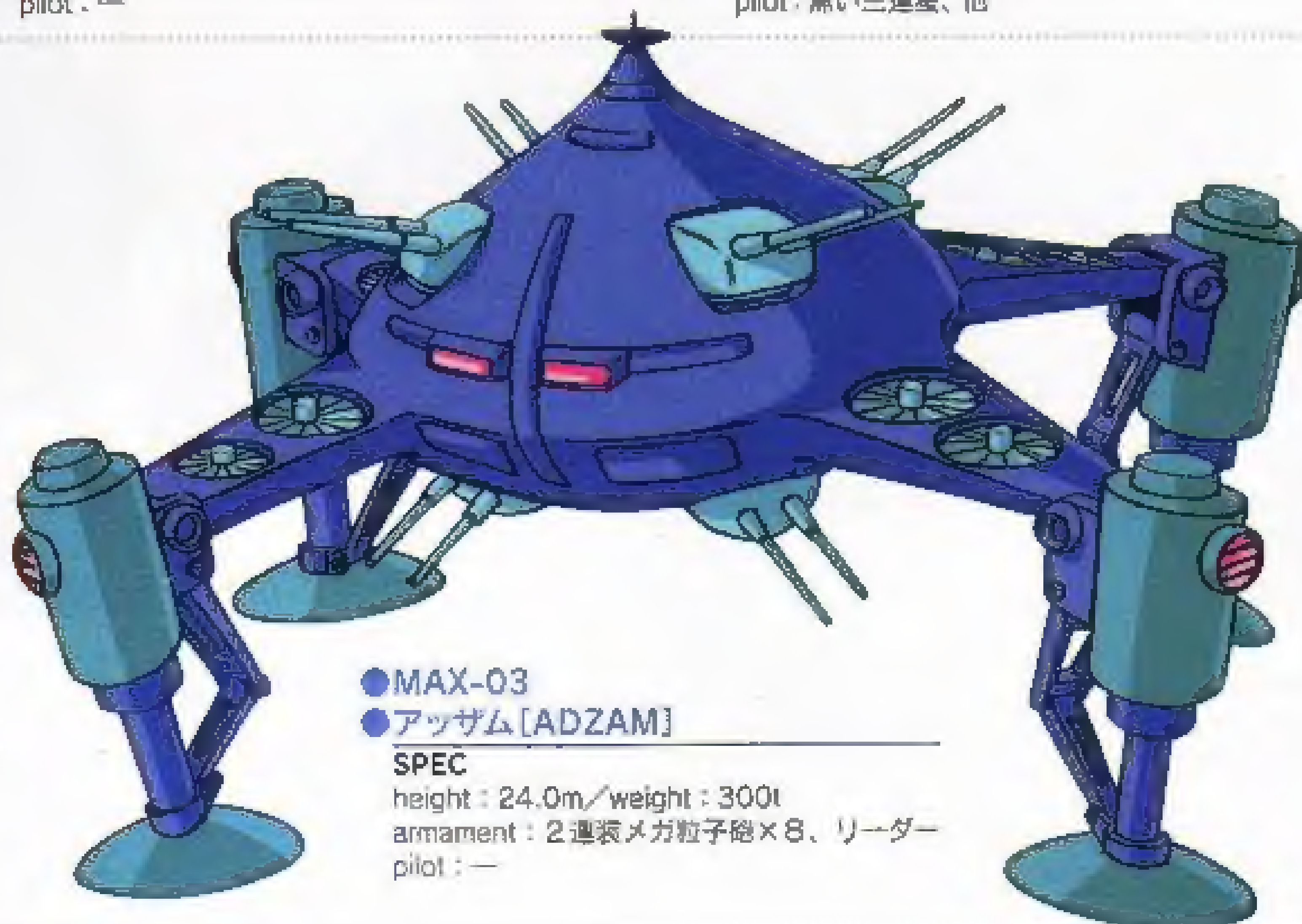


●MS-09(MS-09R)
●ドム(リック・ドム)[DOM(RICK-DOM)]

MS-09 SPEC
height : 18.6m/weight : 62.6t
armament : ジャイアント・バズ、胸部拡散ビーム砲、ヒート・サーベル
pilot : 黒い三連星、他

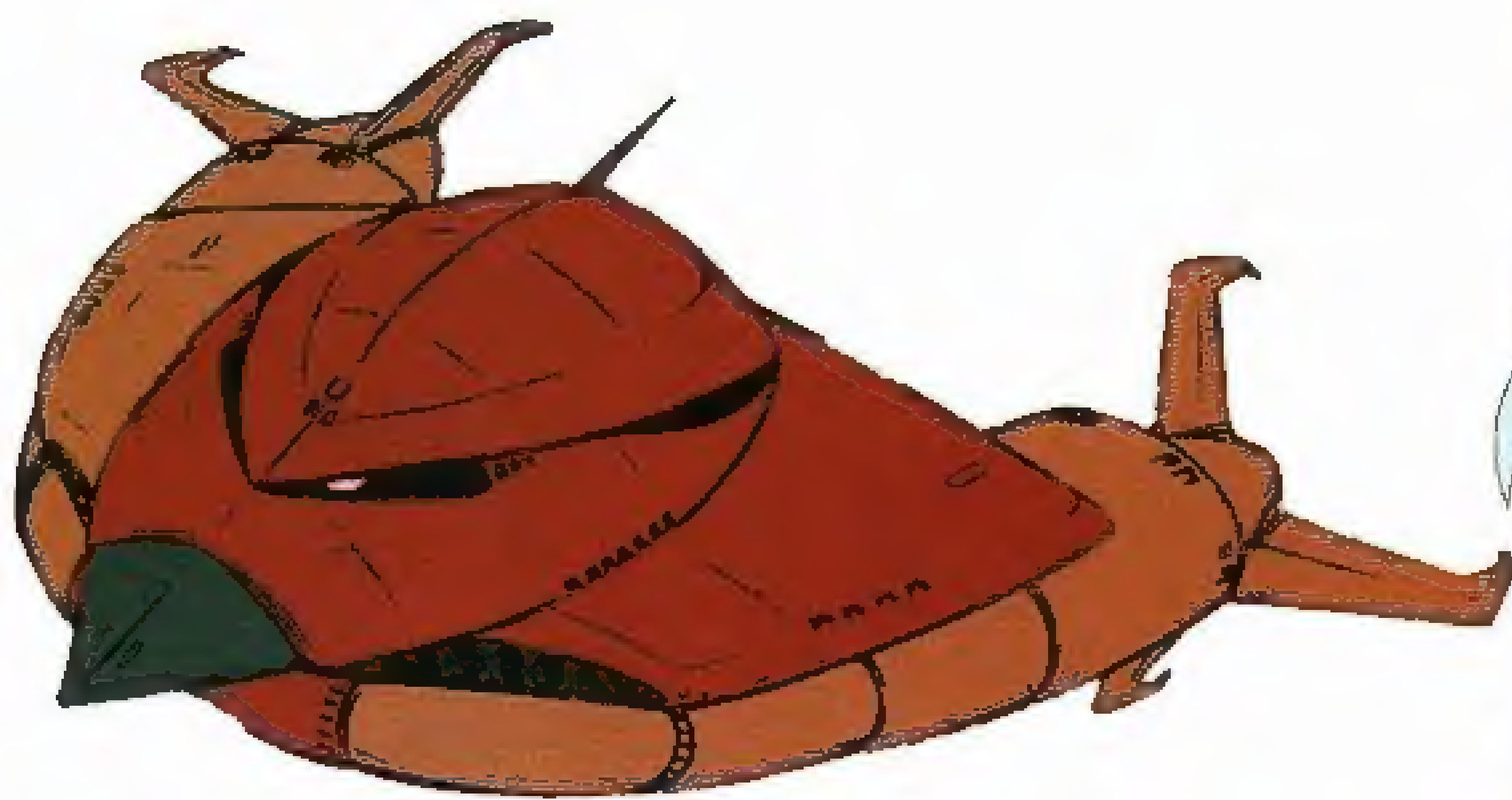
●MS-14S
●ゲルググ(シャア・アズナブル専用機)[GELGOOG]

MS-14S SPEC
height : 19.2m/weight : 42.1t
armament : ビーム・ライフル、ビーム・ナギナタ、シールド
pilot : シャア・アスナブル



●MAX-03
●アッザム[ADZAM]

SPEC
height : 24.0m/weight : 300t
armament : 2連装メガ粒子砲×8、リーダー
pilot : 一





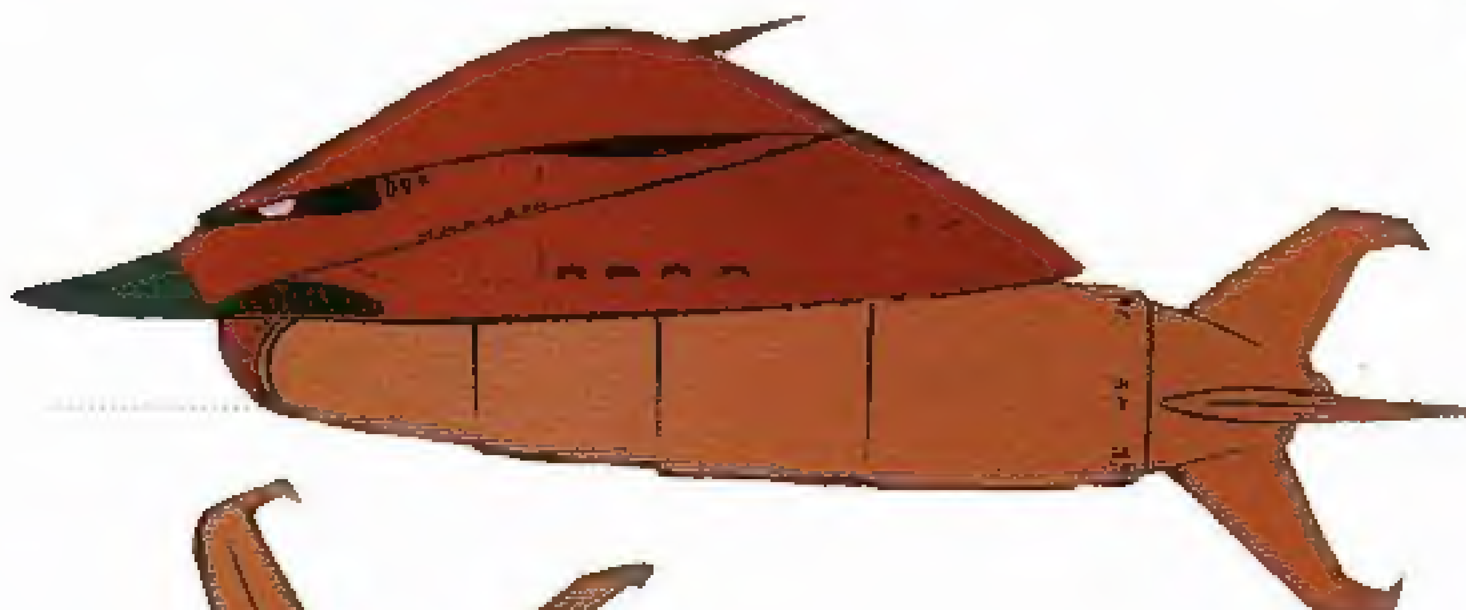
●MSM-07
●ズゴック[Z'GOK]

MSM-07 SPEC
height:18.4m／weight:65.1t
armament:240mmロケット弾×6、メガ粒子砲×2、腕部クロー
pilot:ー



●MSM-03
●ゴッグ[GOGG]

MS-03 SPEC
height:18.3m／weight:82.4t
armament:メガ粒子砲×2、魚雷発射管×2、アイアンネイル
pilot:ー





●MAM-07
●グラブロ[GRUBLO]

MAM-07 SPEC
height:40.2m／weight:324.1t
armament:8連装水中ミサイルランチャー×2、対空ミサイル、他
pilot:フラナガン・ブーン



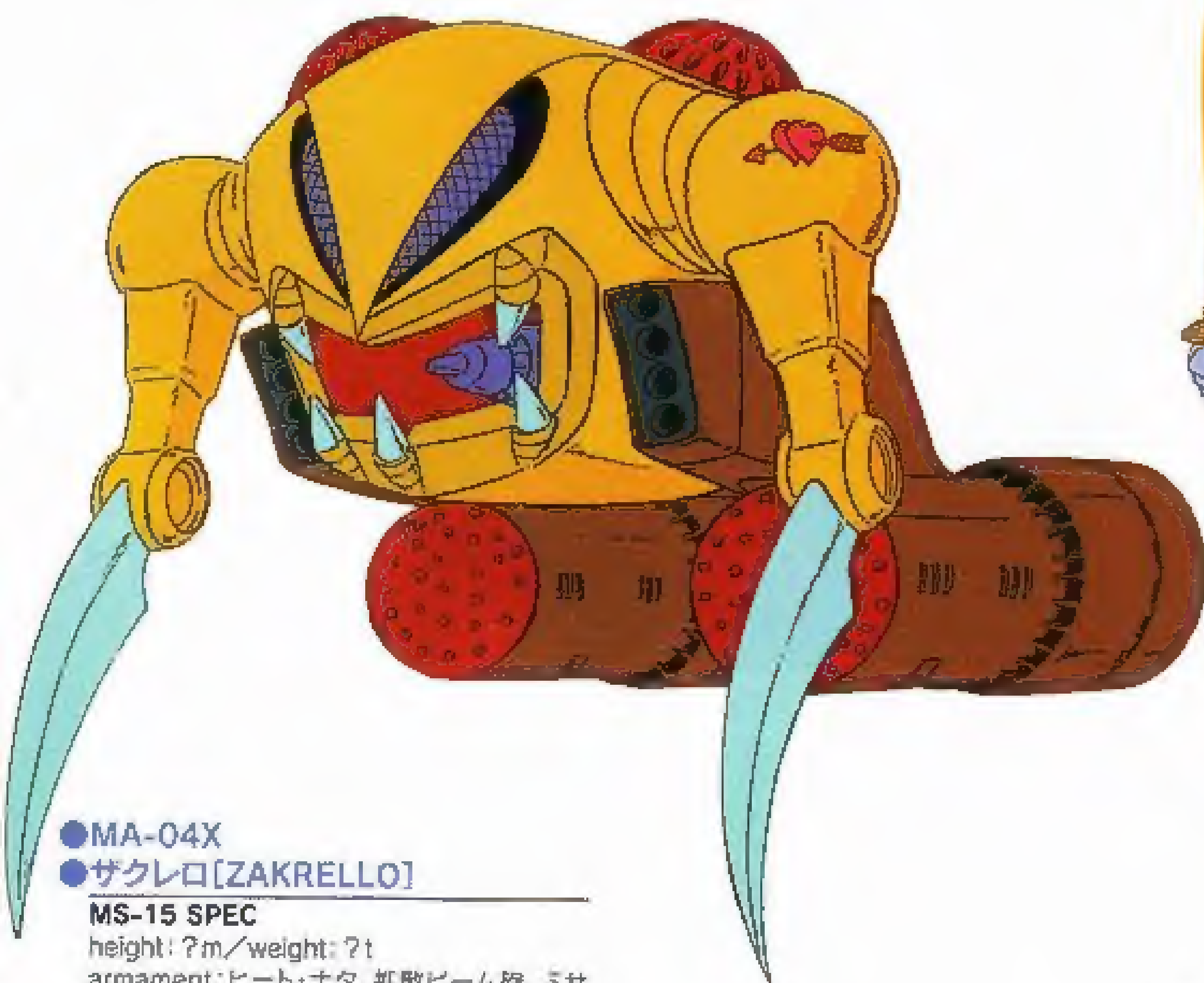
●MSM-04
●アッガイ[ACGUY]

MSM-04 SPEC
height:19.2m／weight:91.6t
armament:バルカン砲×4、ロケット弾ランチャー×2、クロー
pilot:アカハナ、他



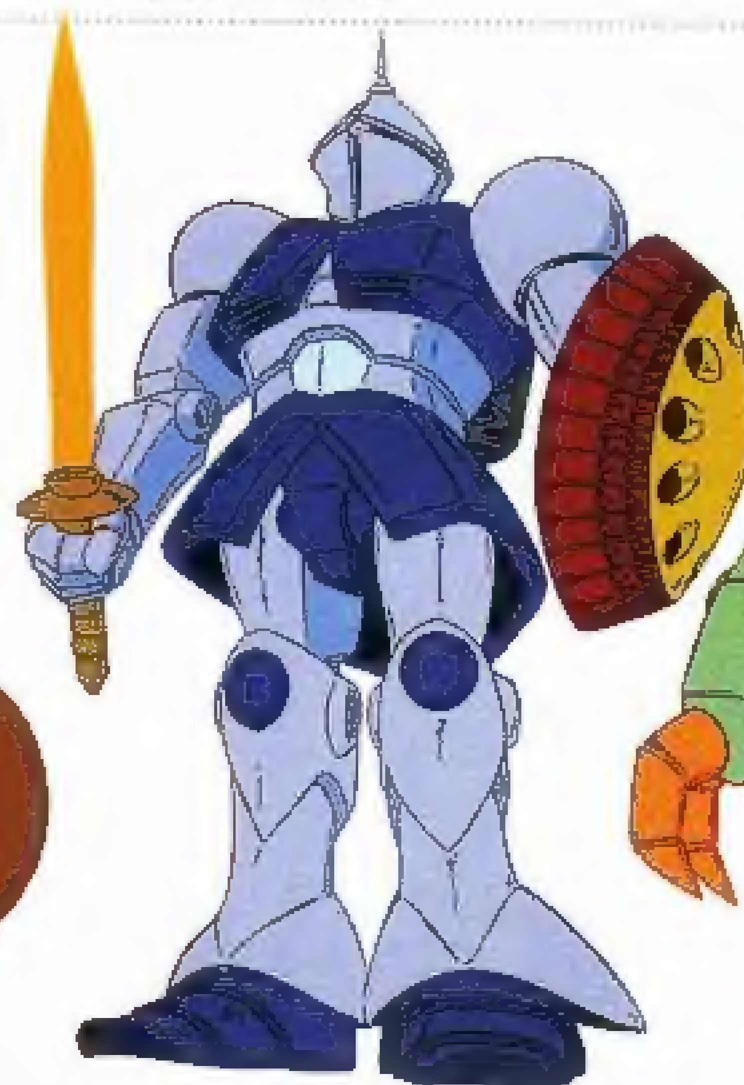
●MSM-07S
●ズゴッグ(シャア・アズナブル専用機)[Z'GOK]

MSM-07S SPEC
height:18.4m／weight:65.1t
armament:240mmロケット弾×6、メガ粒子砲×2、腕部クロー
pilot:シャア・アズナブル



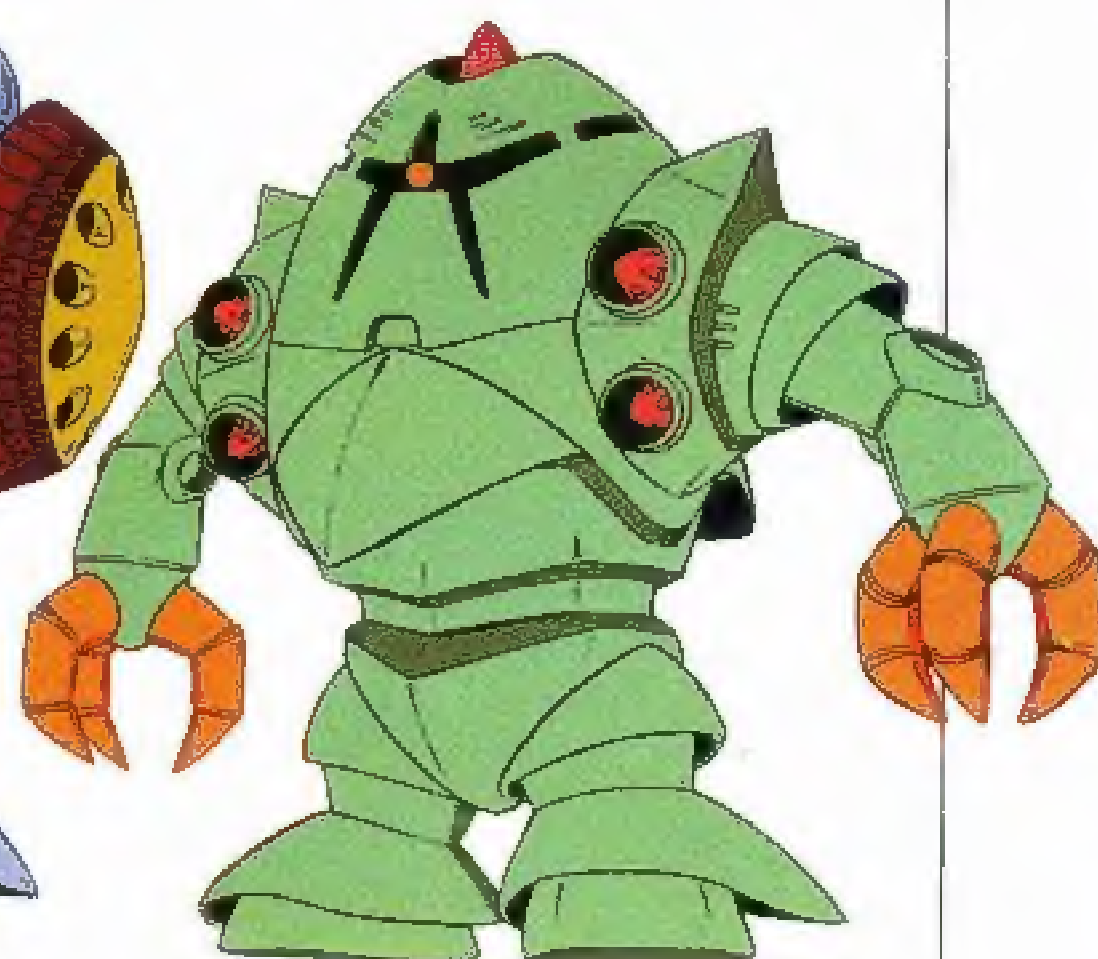
●MA-04X
●ザクレロ[ZAKRELLO]

MS-15 SPEC
height:?m／weight:?t
armament:ヒート・ナタ、拡散ビーム砲、ミサイル×8
pilot:デミトリー



●YMS-15
●ギャン[GYAN]

MS-15 SPEC
height:19.9m／weight:52.7t
armament:専用ビーム・サーベル、専用シールド、ニードル・ミサイル、ハイドボンブ
pilot:マ・クベ



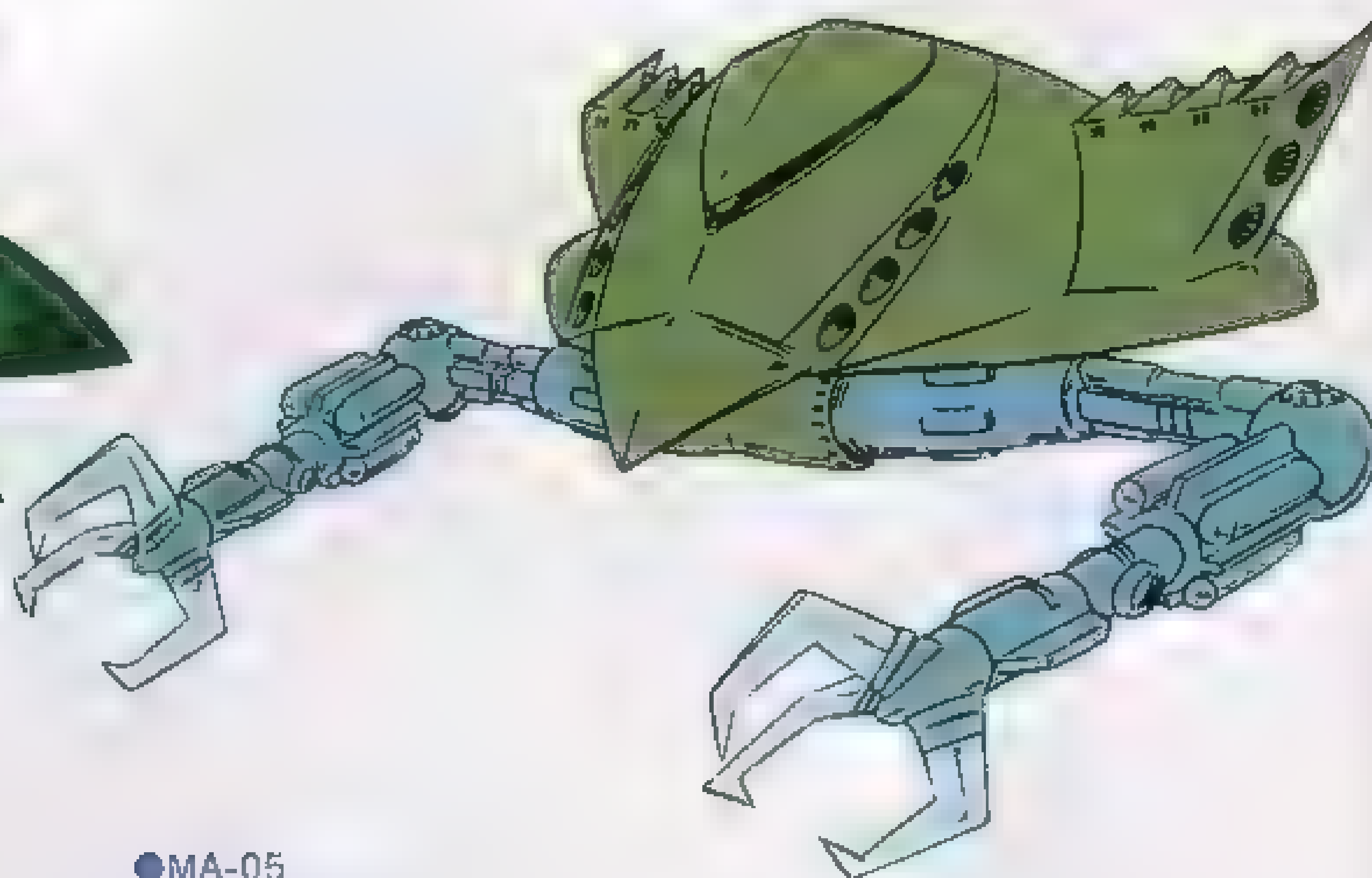
●MSM-10
●ゾック[ZOCK]

MSM-10 SPEC
height:23.9m／weight:167.6t
armament:頭部メガ粒子砲、胸部メガ粒子砲×8、クロー
pilot:ボラスキニフ



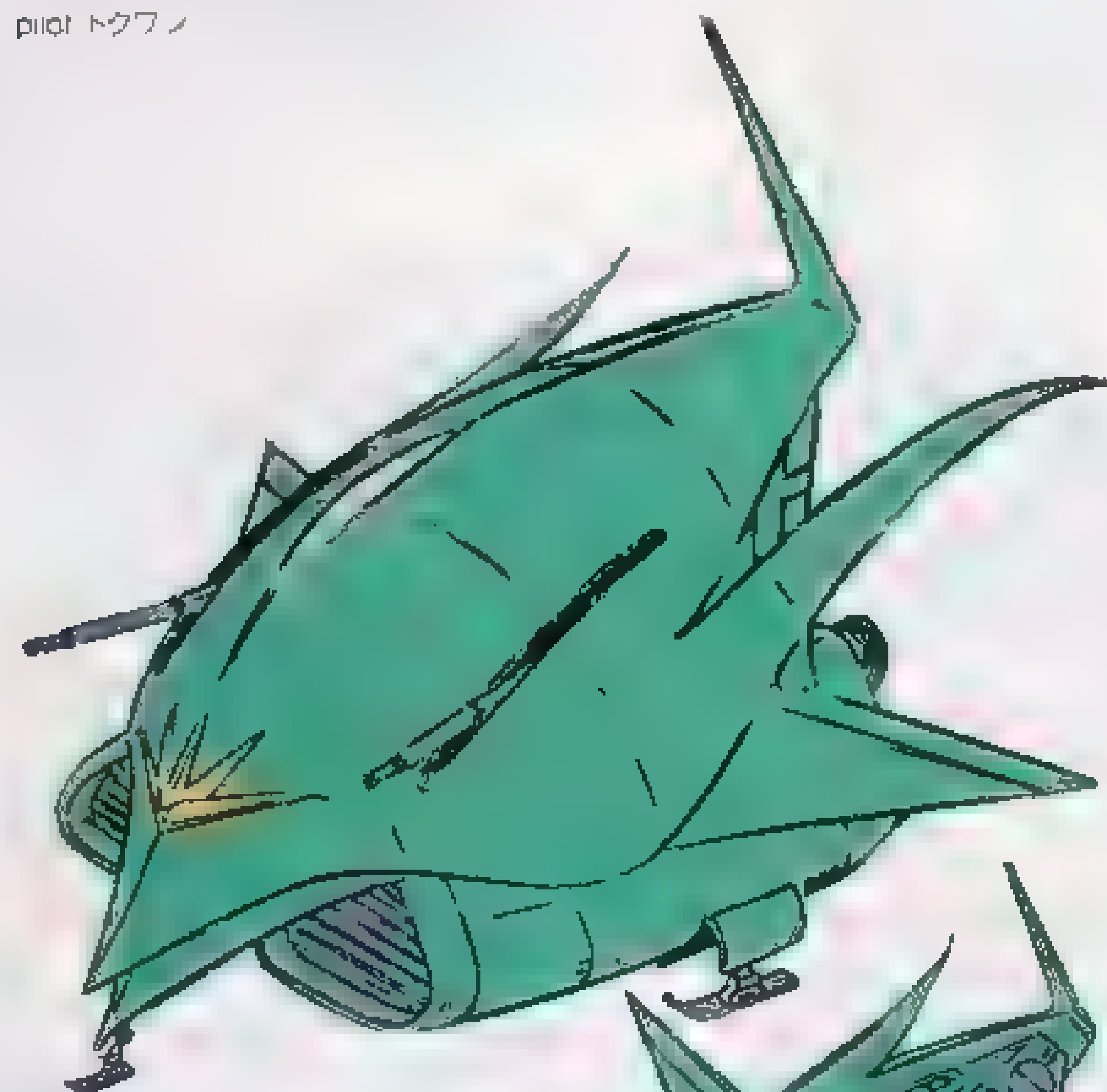
●MA-08
●ビグ・ザム[BIG-ZAM]

MA-08 SPEC
height 59 6m／weight 1 021 2t
armament 大型メガ粒子砲 対空メガ粒子砲×26、対空 サイ 脚部クロ 対ビ ー 用電磁被膜 Iフィールド エネレ タ
pilot ドズル ザビ



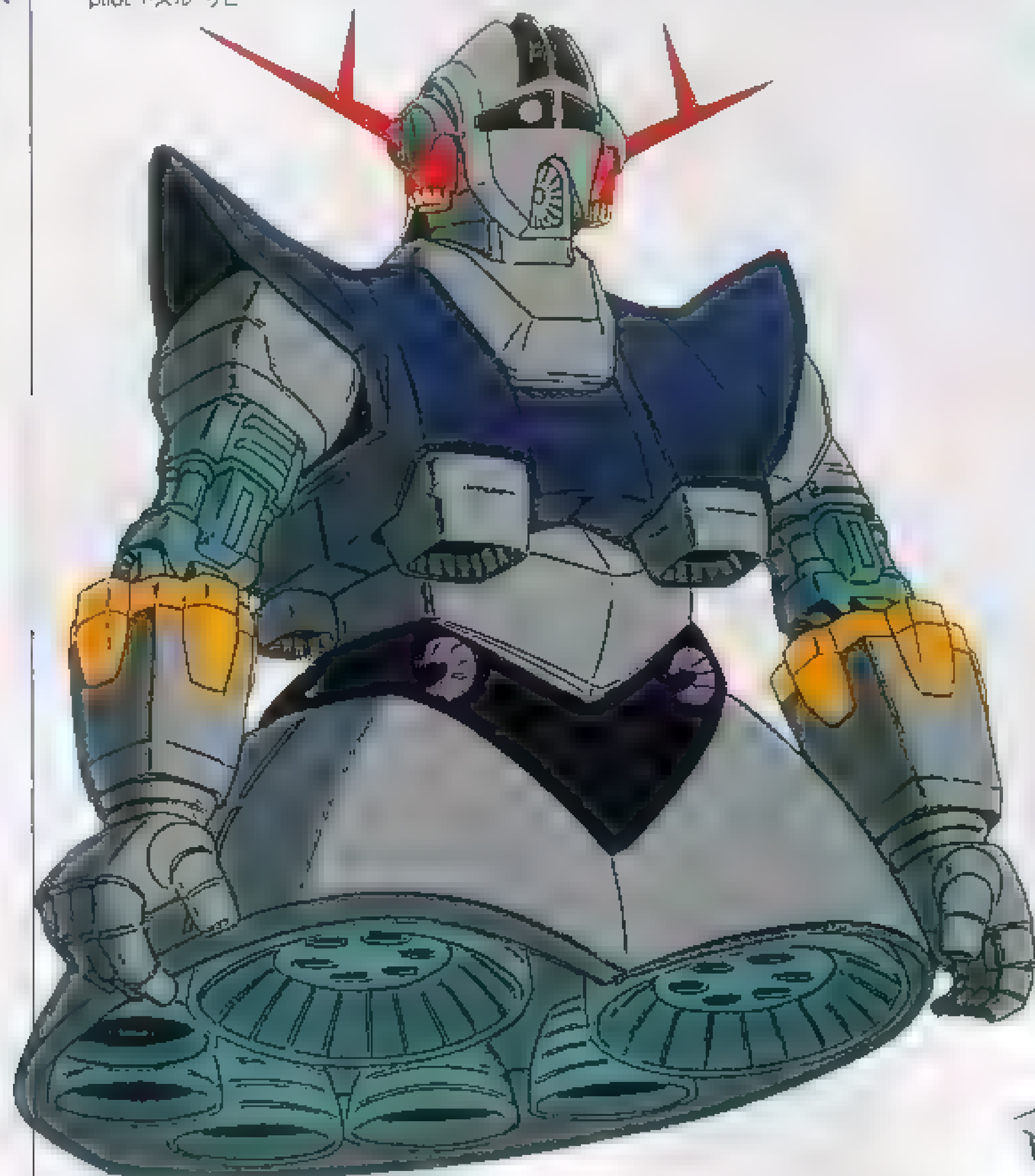
●MA-05
●ビグロ[BIGRO]

MA-05 SPEC
height 45.5m／weight 125 5t
armament 大型メガ粒子砲、4連装ミサイルランチャー×2、クローアーム
pilot トクワ ノ



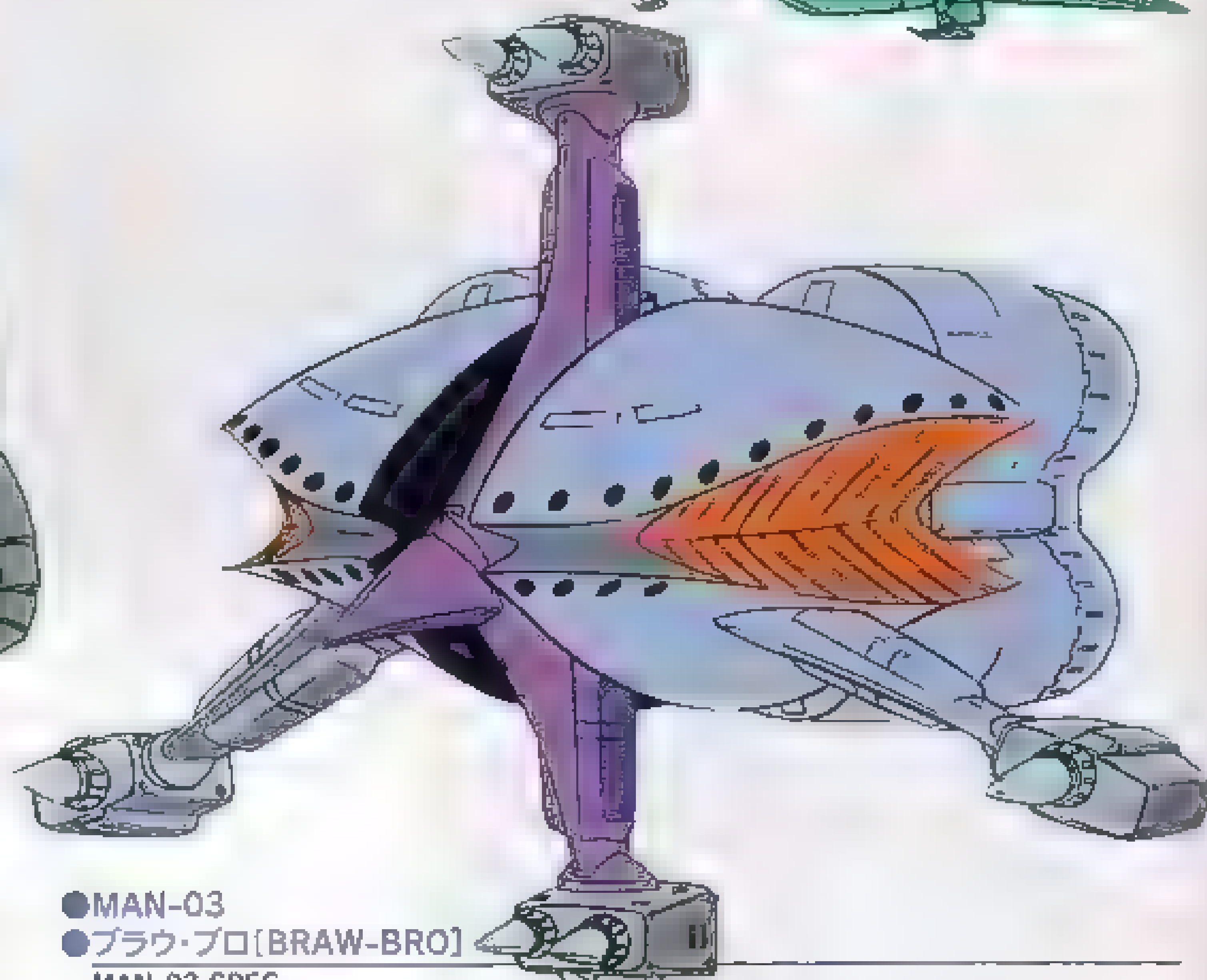
●MAN-08
●エルメス[ELMETH]

MAN-08 SPEC
height 85 4m／weight 163 7t
armament メガ粒子砲×2. ビ 小多数
pilot ララァ スン



●MSN-02
●ジオング[ZEONG]

MSN-02 SPEC
height 17 3m／weight 151 2t
armament 有線制御式5連装メガ粒子砲×2、メガ粒子砲×3
pilot シャア・アズナブル

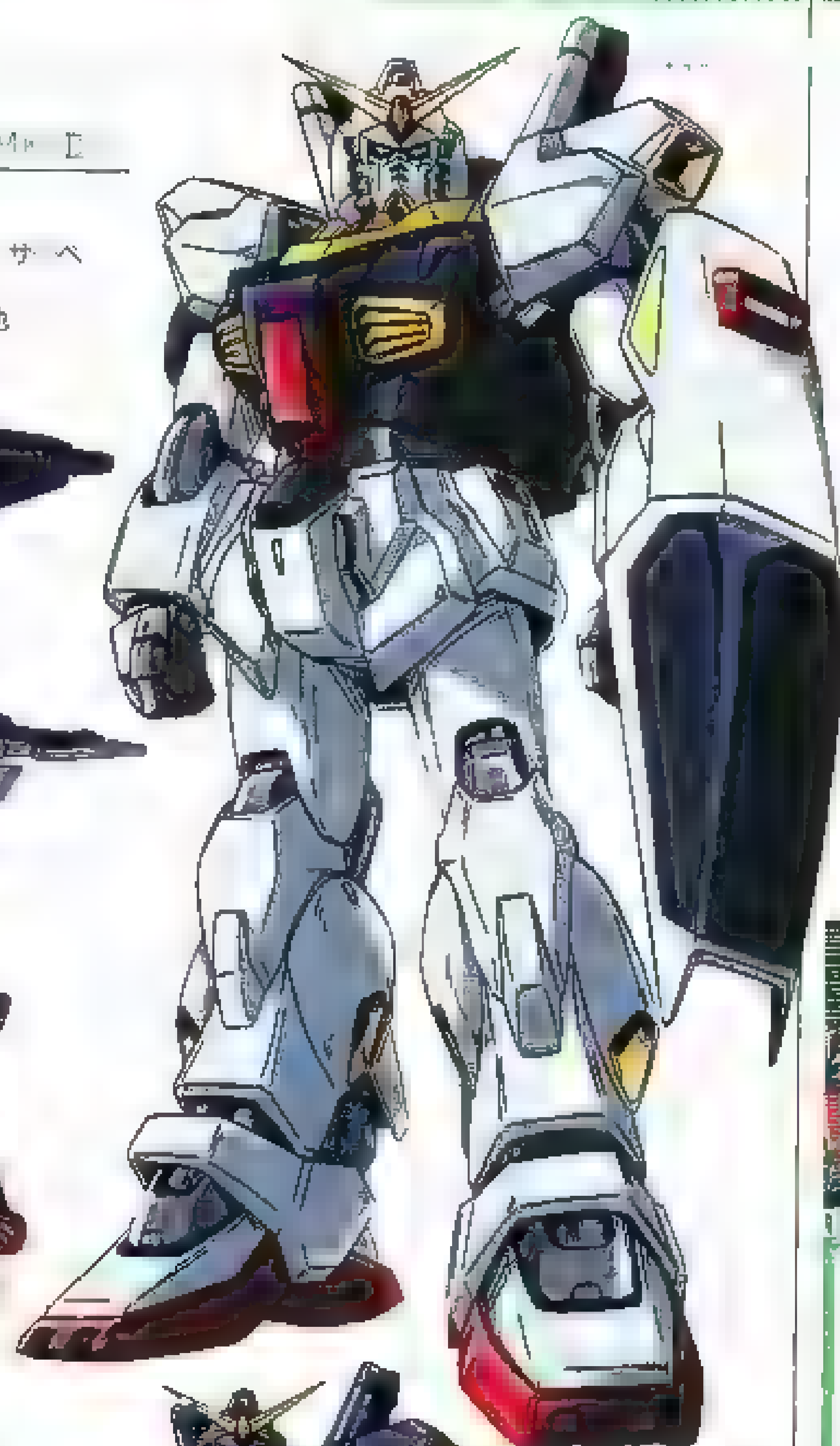


●MAN-03
●ブラウ・ブロ[BRAW-BRO]

MAN-03 SPEC
height 60 2m weigh. 1 735 3t
armament 有線制御式メガ粒子砲×4
pilot 他





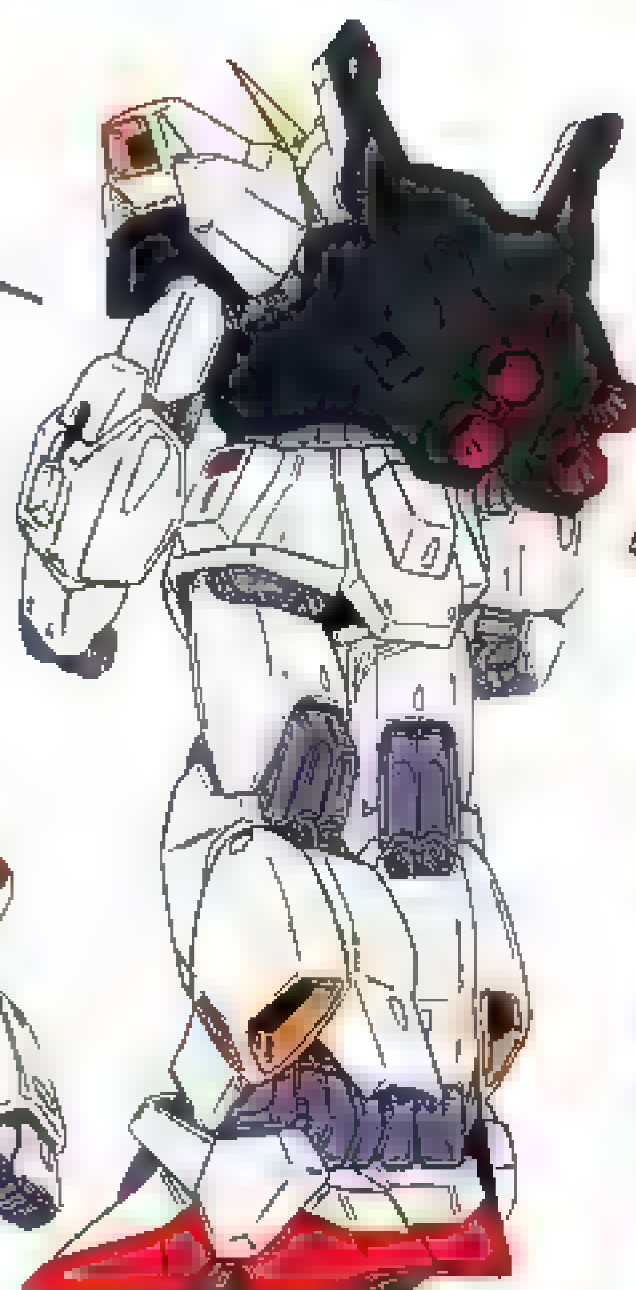


●RX 178
●ガ。タムMk Ⅱ [GUNDAM Mk Ⅱ]

RX-178 SPEC
height 18.5m／weight 33.4t
armament ビ ム ライフル ビ ム サ ベル×2. バルカンポット シールド 他
pilot カミ ユ ビダン エマ ーン、他

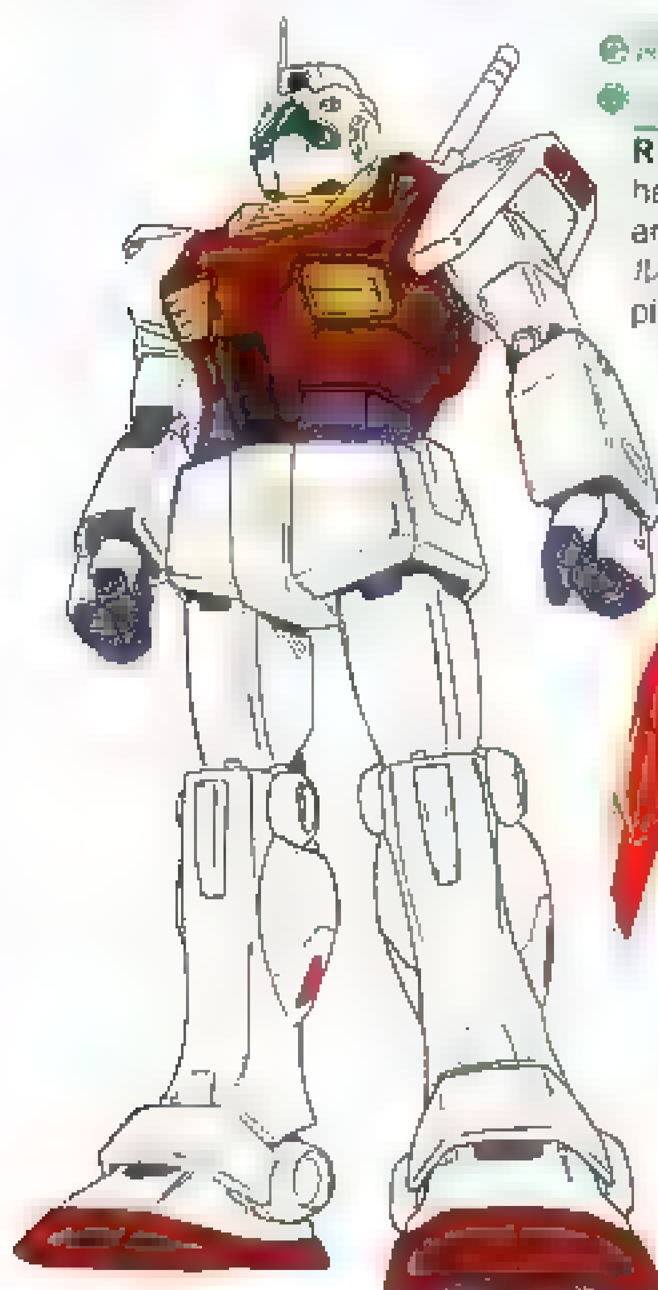
●FXA 05D+RX-178
●ス ハ ガンダム [S PER G NDAM]

FXA-05D+RX-178 SPEC
height 18.5m／weight 72.9t
armament ロング・ライフル、ミサイルポッド×2、他
pilot エマ・シーン、カツ コバヤシ

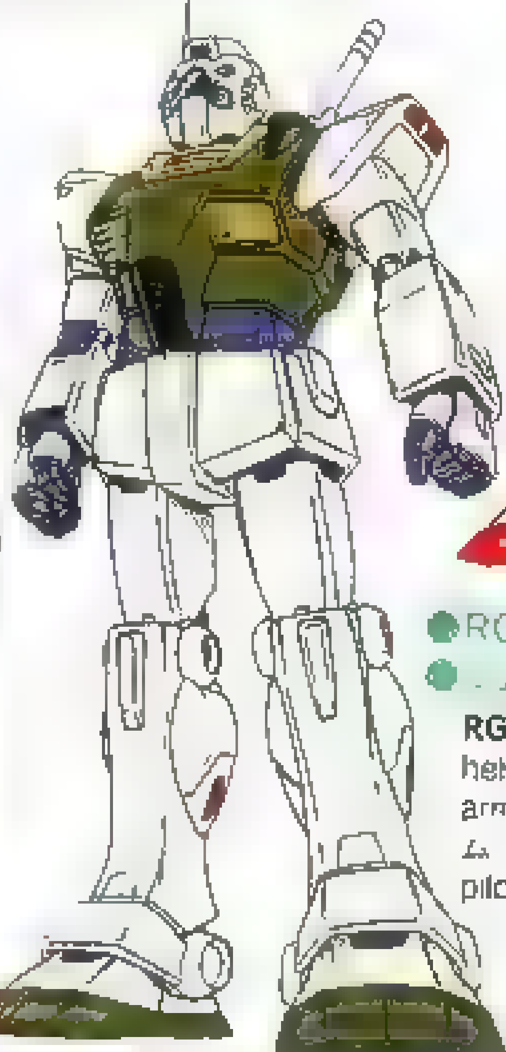


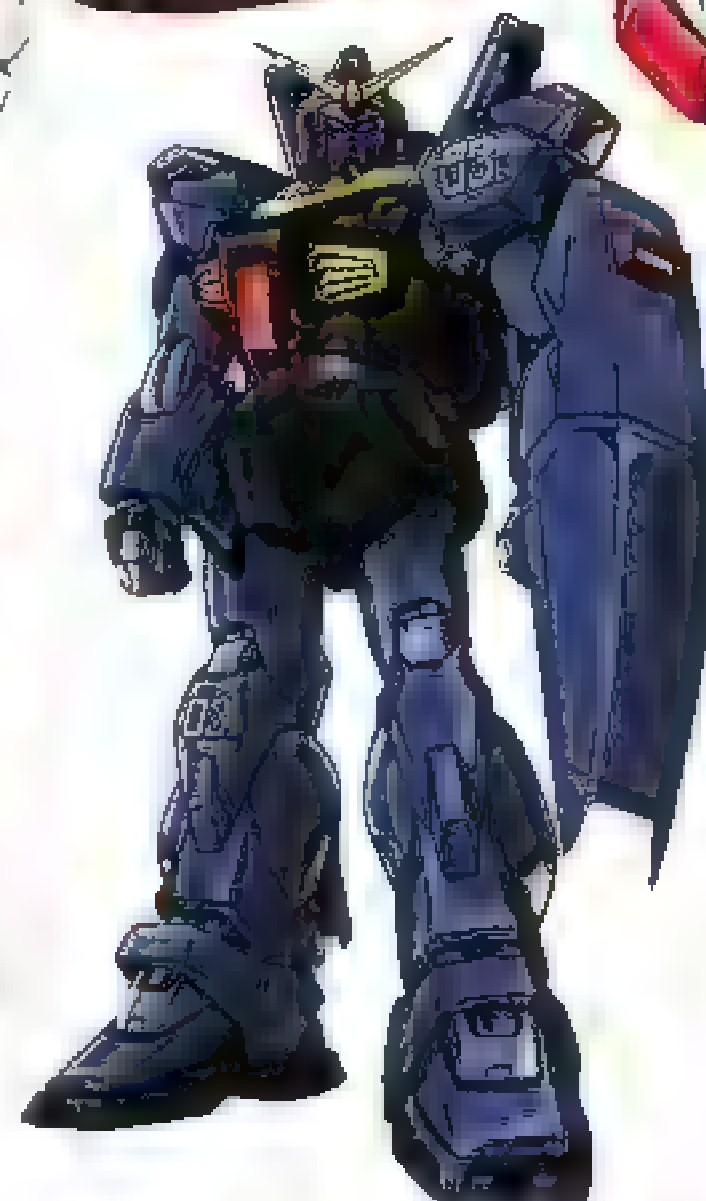
●RMS-179
● ムⅡ [GMⅡ]

RMS-179 SPEC
height 18.1m／weight 40.5t
armament ビーム ライフル ビーム サーベル バルカン砲 他
pilot —



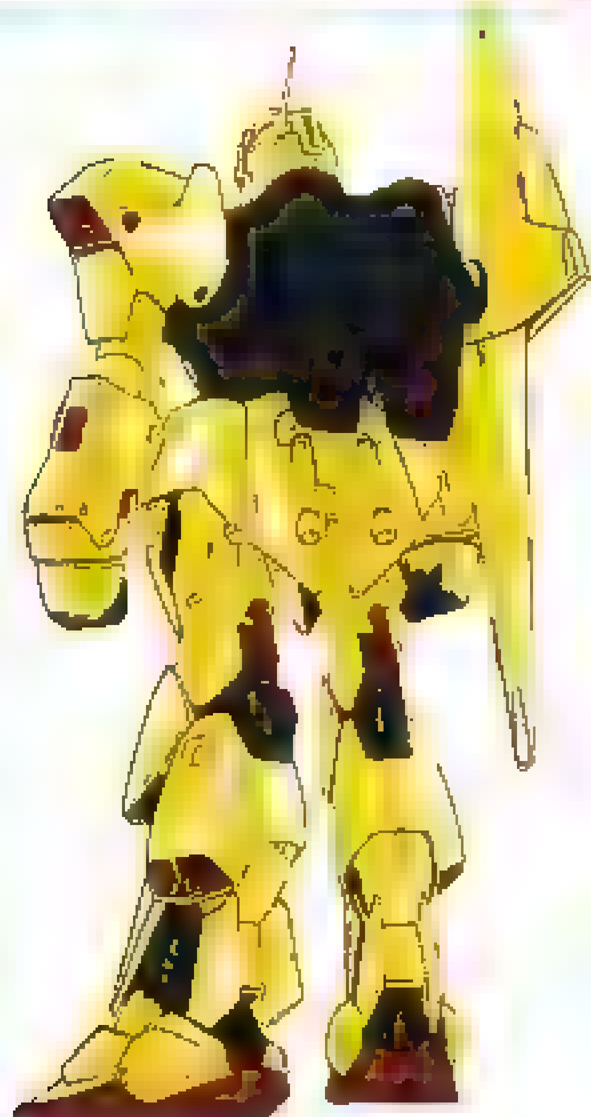


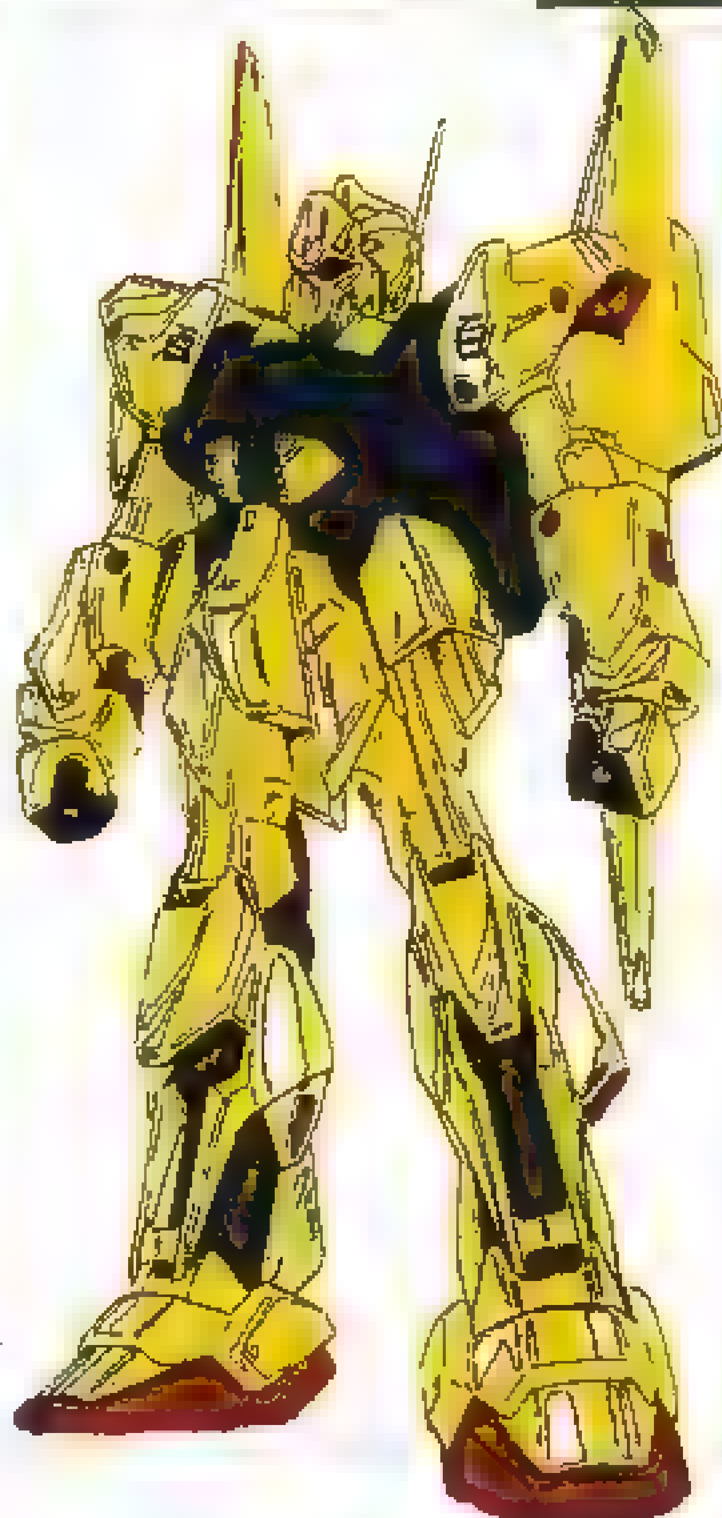




●RGM 79R
● ムⅡ [GMⅡ]

RGM-79R SPEC
height : 18.1m／weight : 40.5t
armament ビ ム ライフル、ビ ム サーベル バルカン砲 他
pilot —





●M
●百式[HYAKU-SHIKI]

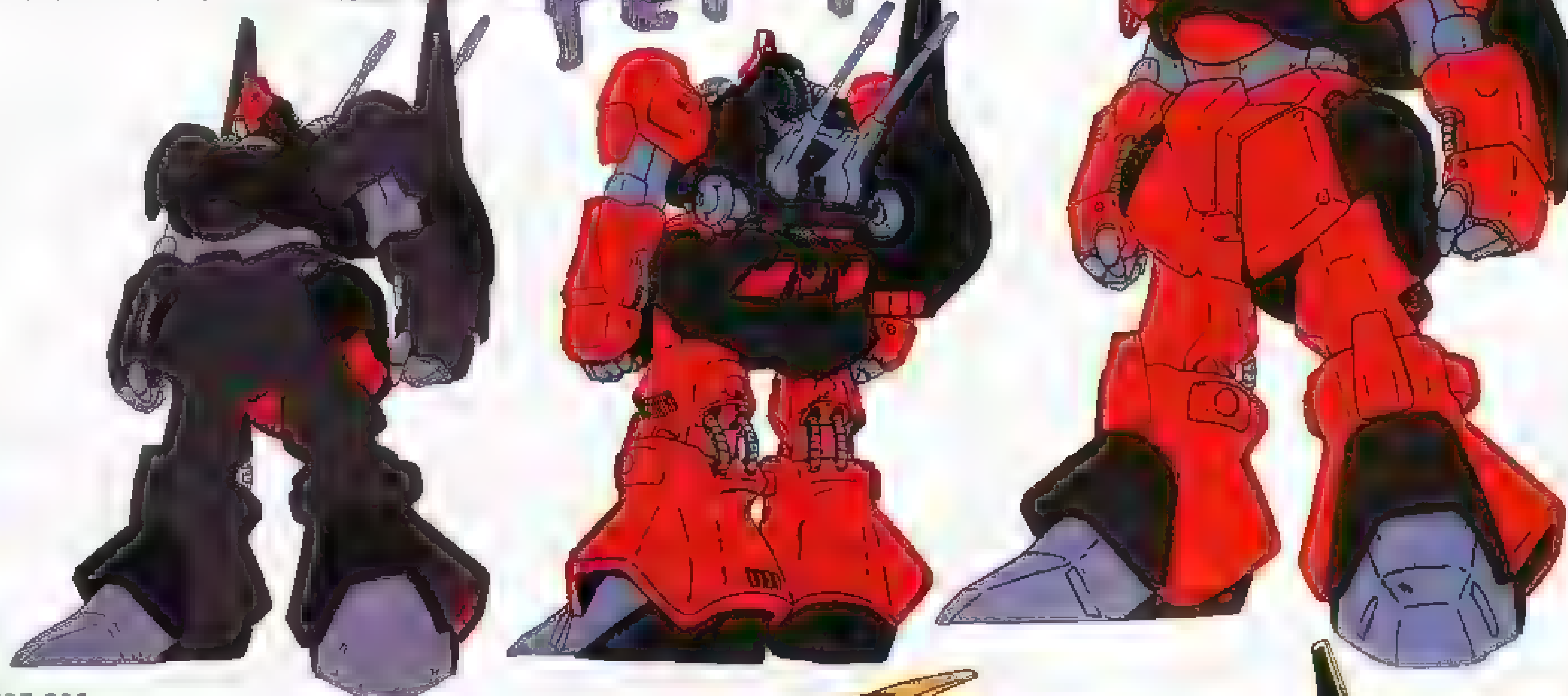
MSN-100 SPEC
height 18.5m／weight 31.5t
armament ビーム ライフル ビーム サ ベル×2、バルカン砲、他
pilot クワトロ バジーナ他





●MSA 003
●ネモ [NEMO]

MSA-003 SPEC
height 18.5m／weight 36.2t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot —



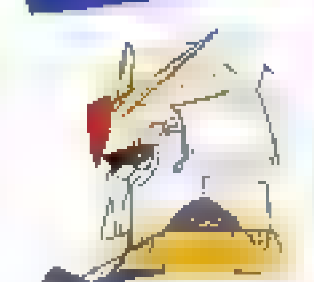
●リ ク ・ ディ ア ス [RICK DIA ...

RMS-099 SPEC
height 18.7m／weight 32 2t
armament クレイ バズーカ、ビ ム・サーベル、ビーム・ピストル、他
pilot クワトロ・バジーナ、アポリー、ロベルト 他

●MSZ-006
●Zガンダム[Z GUNDAM]

MSZ-006 SPEC
height 19.8m／weight 28 7t
armament ビーム・ライフル、ハイパー・メガ ランチャー、ビーム サーベル、他
pilot カ ー 1 ビダン 他



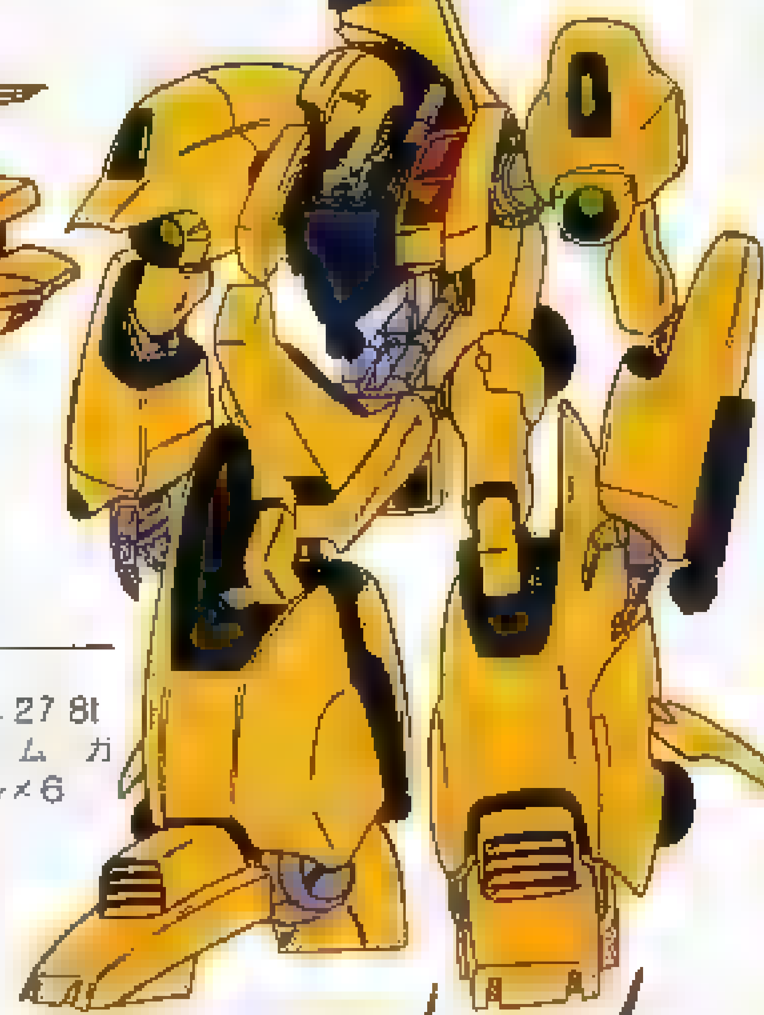






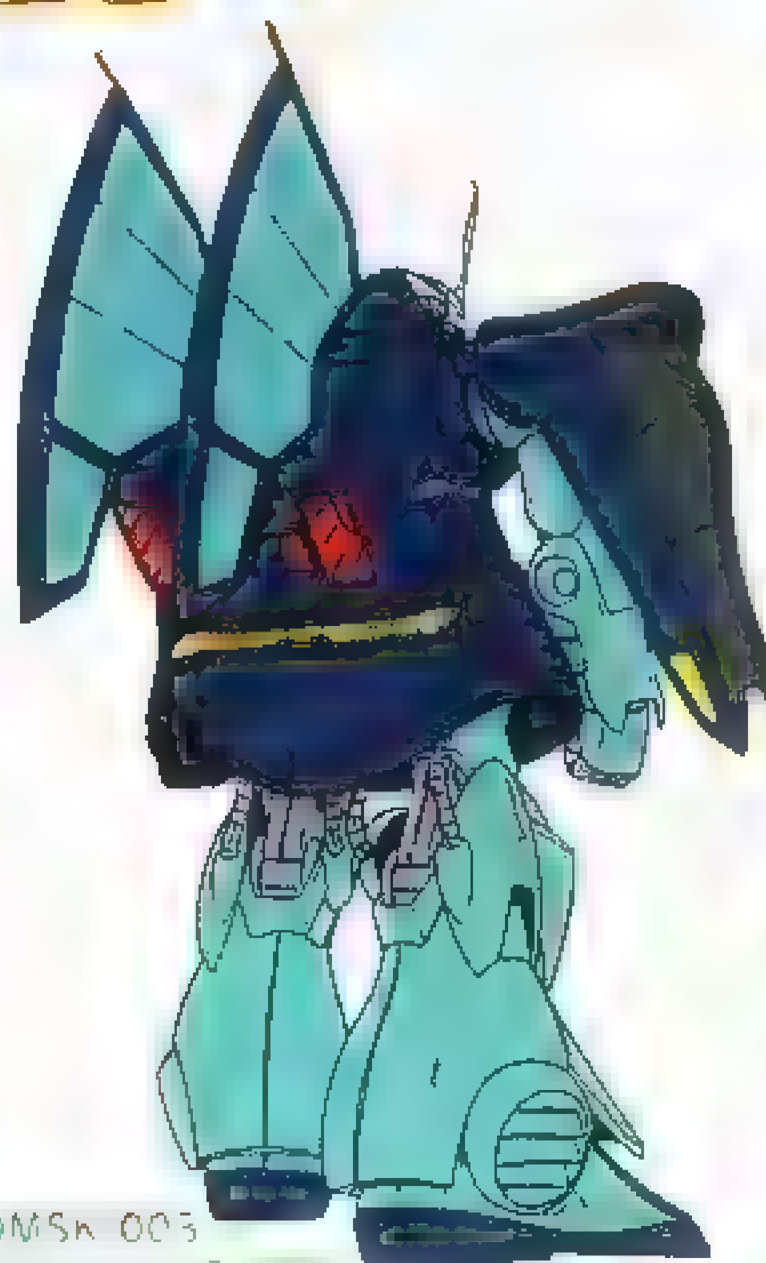


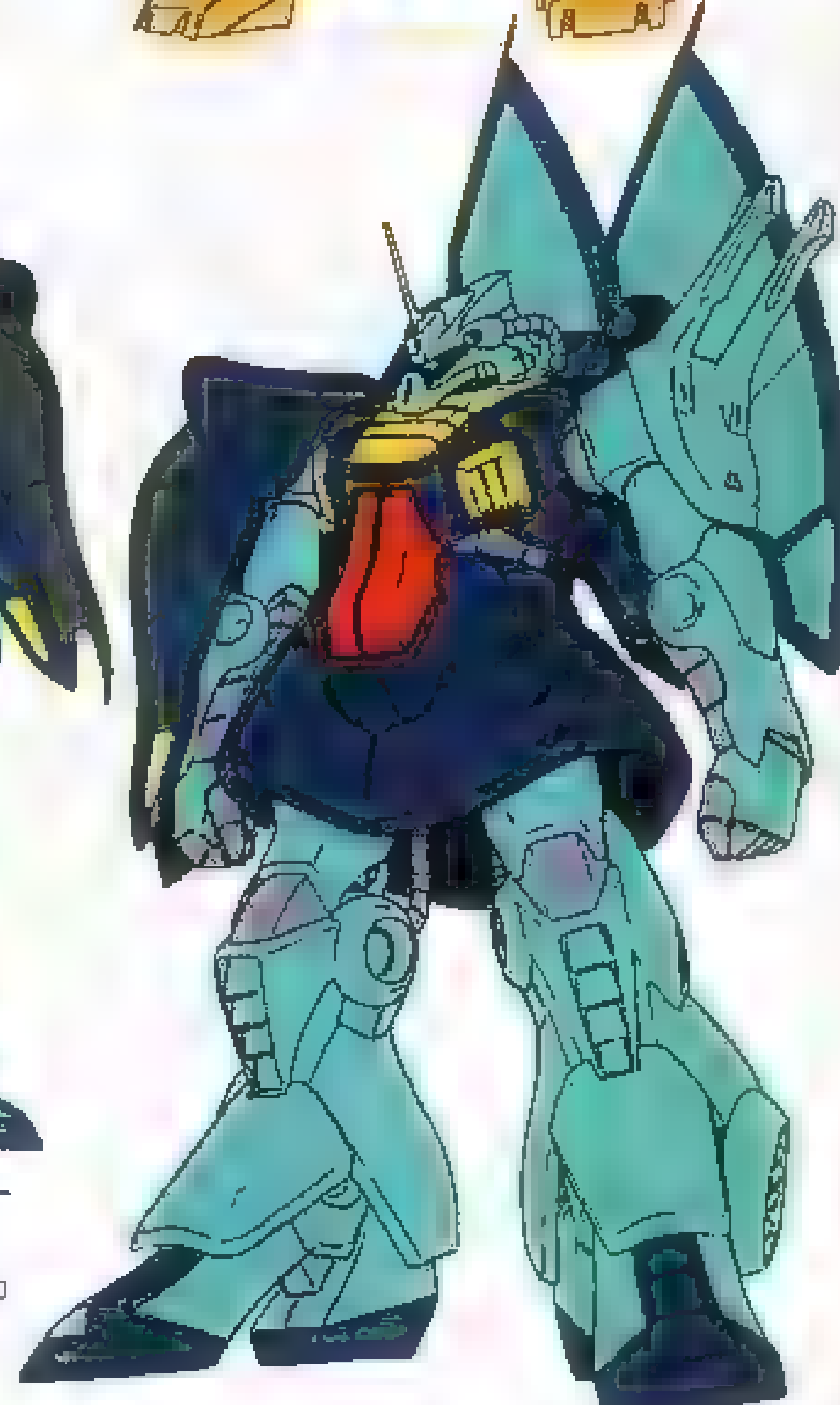




●MSA-005
●メタス[METHUSS]

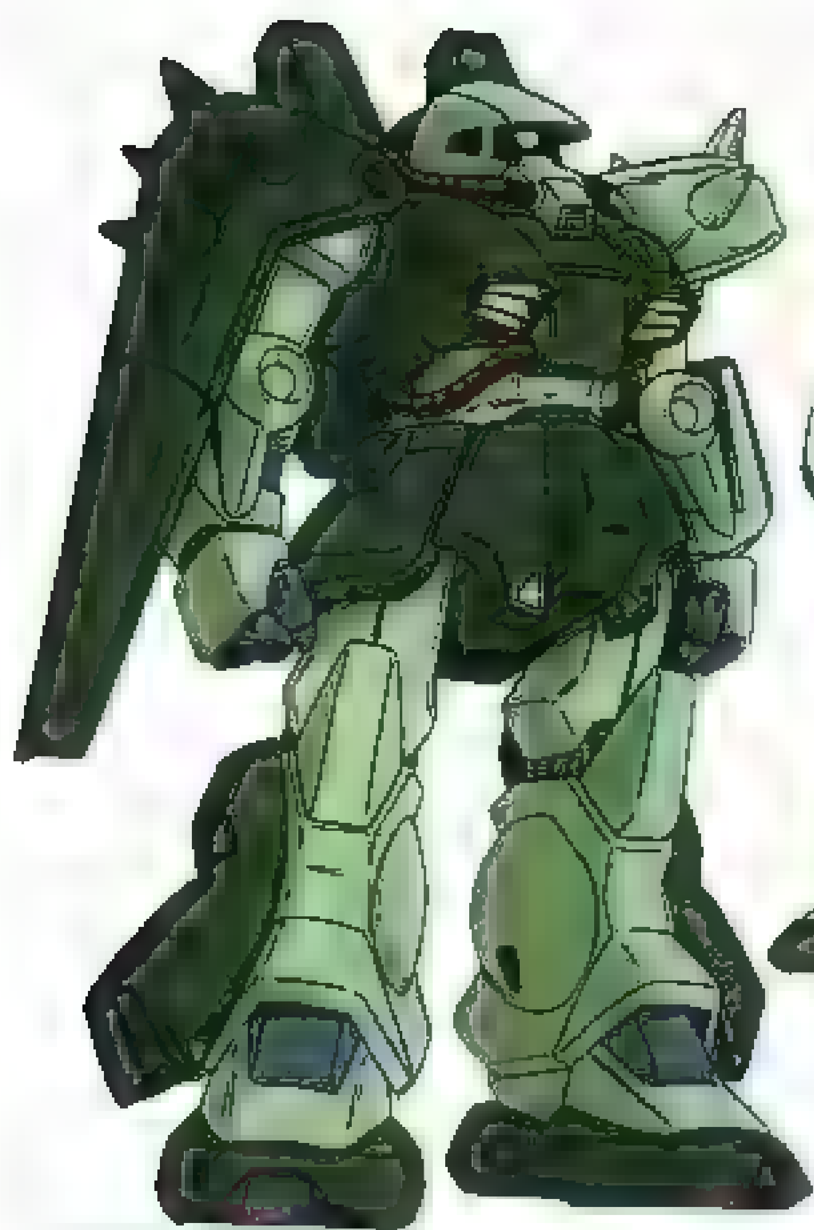
MSA-005 SPEC
height : 18.1m／weight : 27 8t
armament アーム ビ ム カ ノ×2、ビ ム サ ベル×6
pilot ファ ユイ ィ 他





●MSK-008
●ディ エ ...

MSK-008 SPEC
height 18 4m weight 33 9t
armament ビーム ライ ル クレイバズーカ
pilot アムロ レイ




●RMS-1
●ハイザック カスタム[HIZACK CUSTOM]

RMS-106CS SPEC
height 18 0m／weight 35 6t
armament 狙撃用ビーム・ランチャー、ビーム・サーベル
pilot カラ、ノッア



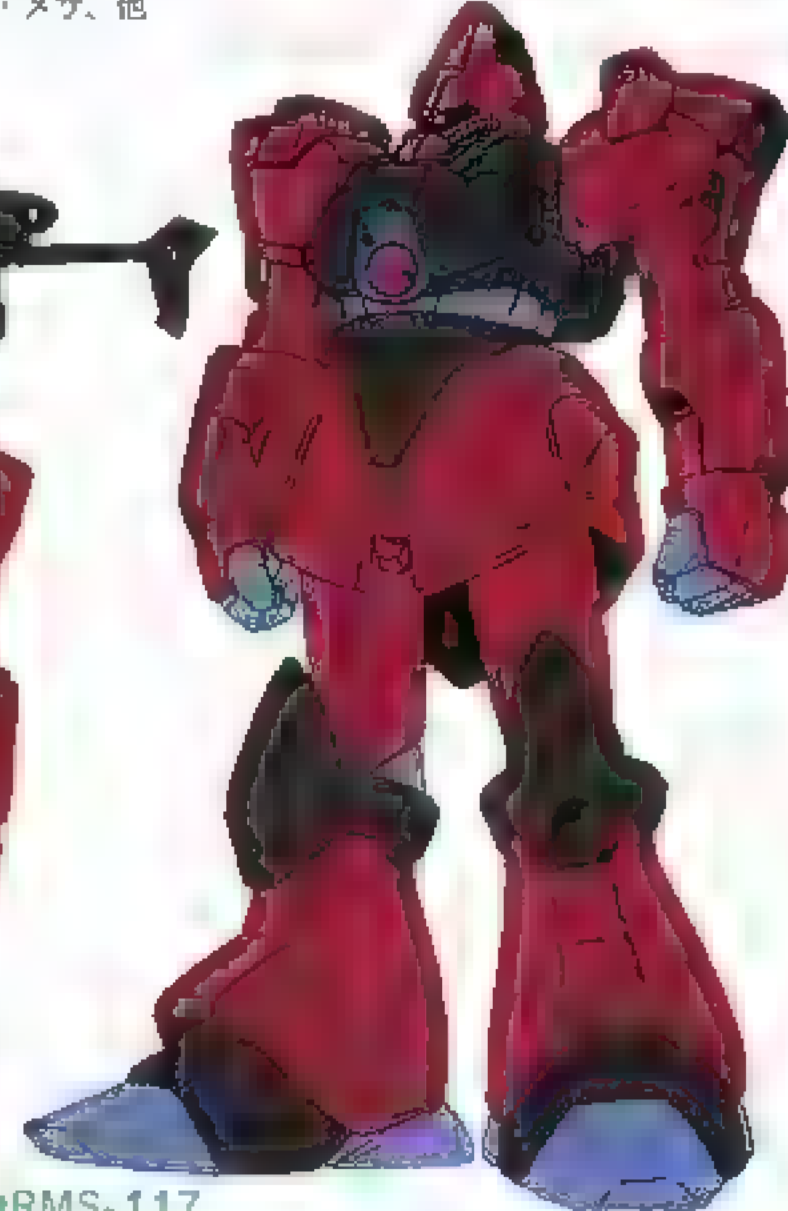
●連邦軍仕様



●RMS-106
●ハイザック[HIZACK]

RMS-106 SPEC
height 18 0m／weight 38 7t
armament ザク・マシンガン、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、他
pilot シェット・メサ、他



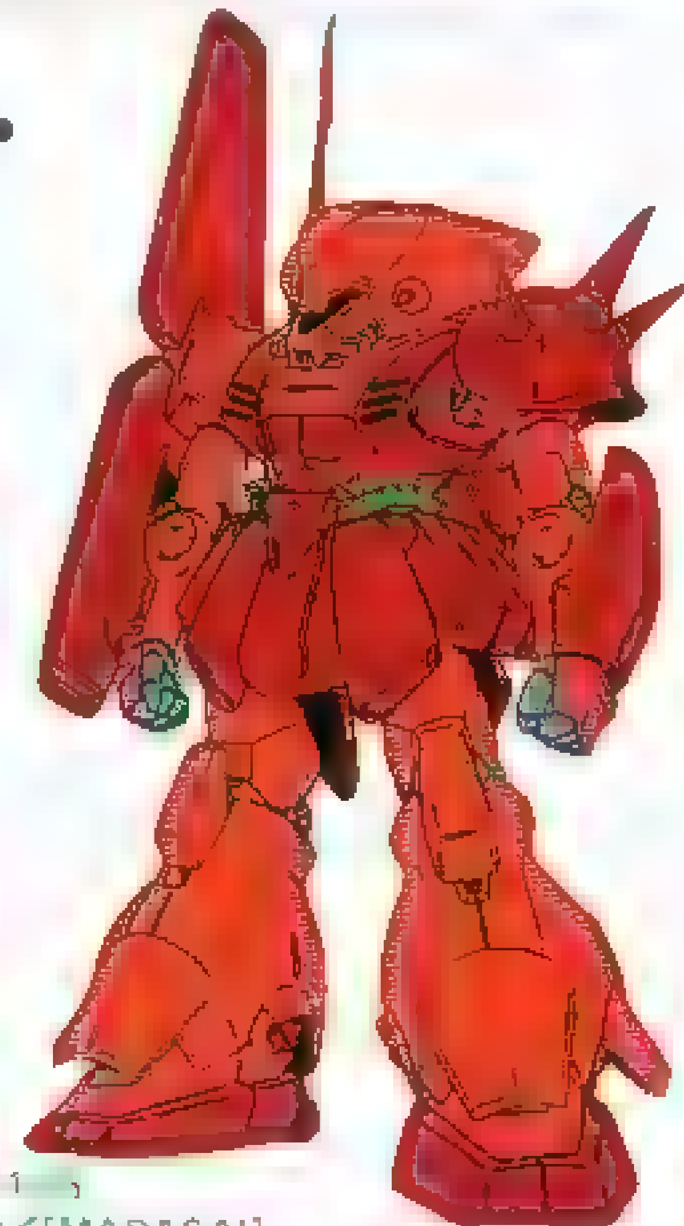
●RMS-117
●ガルバルディβ[GALBALDY-β]

RMS-117 SPEC
height 19 0m／weight 36 3t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、シールド・ミサイル
pilot ライラ・ミラ・ライラ、他




●RX-110
●ガブスレイ[GABTHLEY]

RX-110 SPEC
height 18 5m／weight 32 6t
armament フェダーイン・ライフル、ビーム・サーベル、メガ粒子砲、他
pilot ジェリド・メサ、他

●RMS-1
●マラサイ[MARASAI]

RMS-108 SPEC
height 17 5m／weight 33 1t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot カクリコン・カクーラ、他

●RX-139
●ハンブラビ[HAMBRABI]

RX-139 SPEC
height 19.9m／weight 34.6t
armament ビーム・ガン、ビーム・サーベル、ショック・ワイヤー、他
pilot ヤザン・ゲーブル、他

●RMS-154
●バーザム[BARZAM]

RMS-154 SPEC
height 19.4m／weight 40.4t
armament ビーム・ライフル、バルカンポッド、ビーム・サーベル、他
pilot

●RX-160
●バイアラン[BYALANT]

RX-160 SPEC
height 18.6m／weight 34.2t
armament メガ粒子砲、ビーム・サーベル
pilot ジェリド・メサ

●PMX-001
●パラス・アテネ[PALACE ATHENE]

PMX-001 SPEC
height 21.6m／weight 65.0t
armament 2連ビーム・ガン、メガビーム砲、拡散ビーム砲、他
pilot レコア・ロンド、他

●PMX-002
●[SAMMAHN]

PMX-002 SPEC
height 19.9m／weight 31.6t
armament ビーム・サーベル、炸裂弾ランチャー、他
pilot

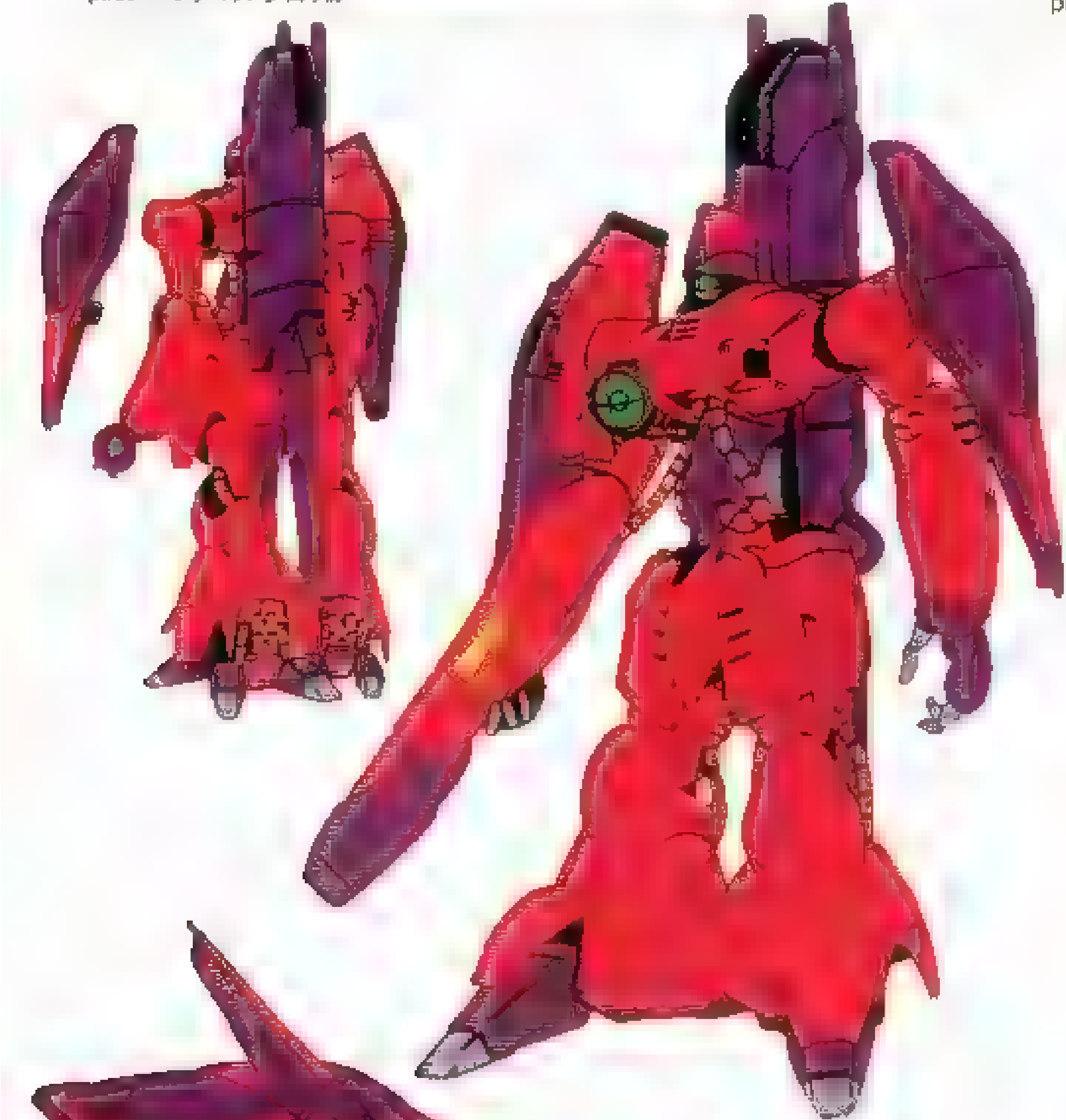


PMX-003 SPEC
heigh. 24 8m／weight 57 3t
armament ビーム ライフル、ビーム ト×2、サノマニピュレーター×2
pilot パプテマス シロッコ



●ORX-005
●ギャプラン[GAPLANT]

ORX-005 SPEC
height 19 8m weight 50 7t
armament メガ粒子砲、ビーム・サーベル、他
pilot ロザミア・バダム









●AMX MMT-1
●ガザ A ZA C]

AMX-003 SPEC
height 18 3m／weight 40 8t
armament ナックル バスター、ビーム・ガン×2、ビーム サーベル
pilot ―



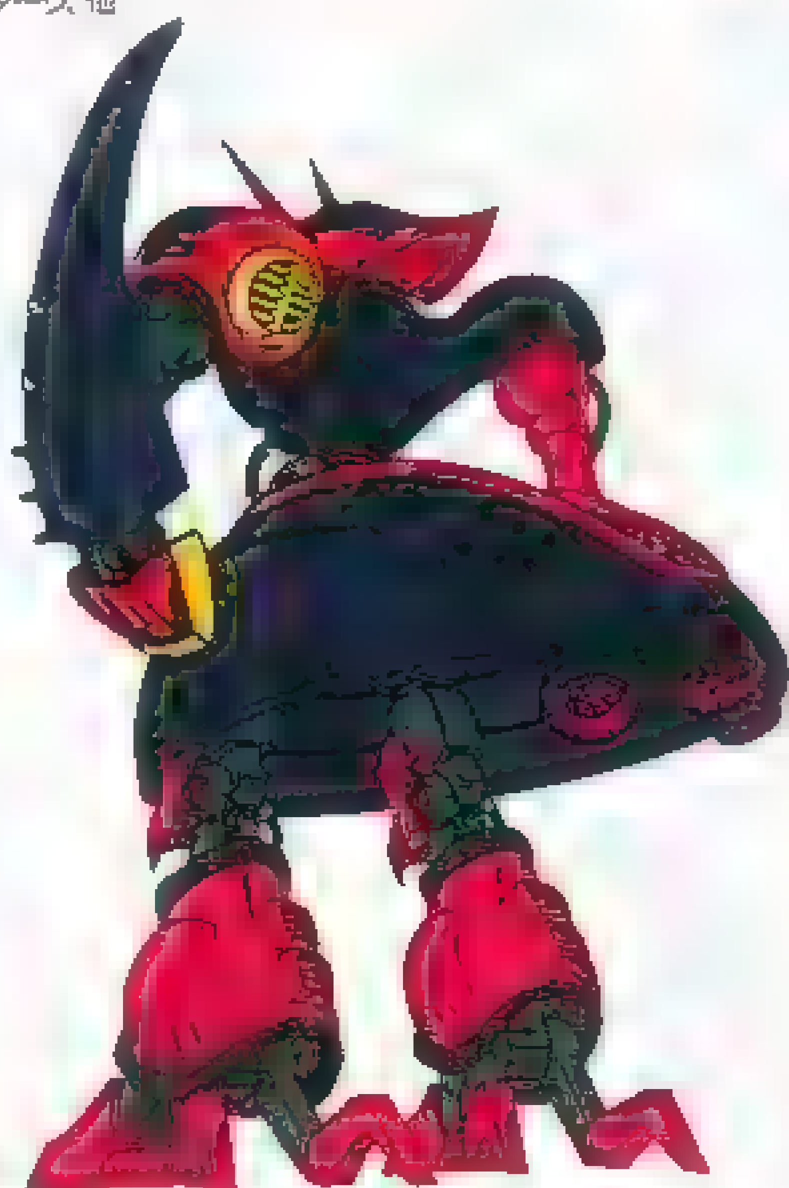
●AMX-004 (MMS-3
●キュベレイ[Q E LEY]

AMX-004 SPEC
height 18 4m／weight 35 2t
armament ビーム・サーベル×2、ファンネル多数、他
pilot ハマーン カーン

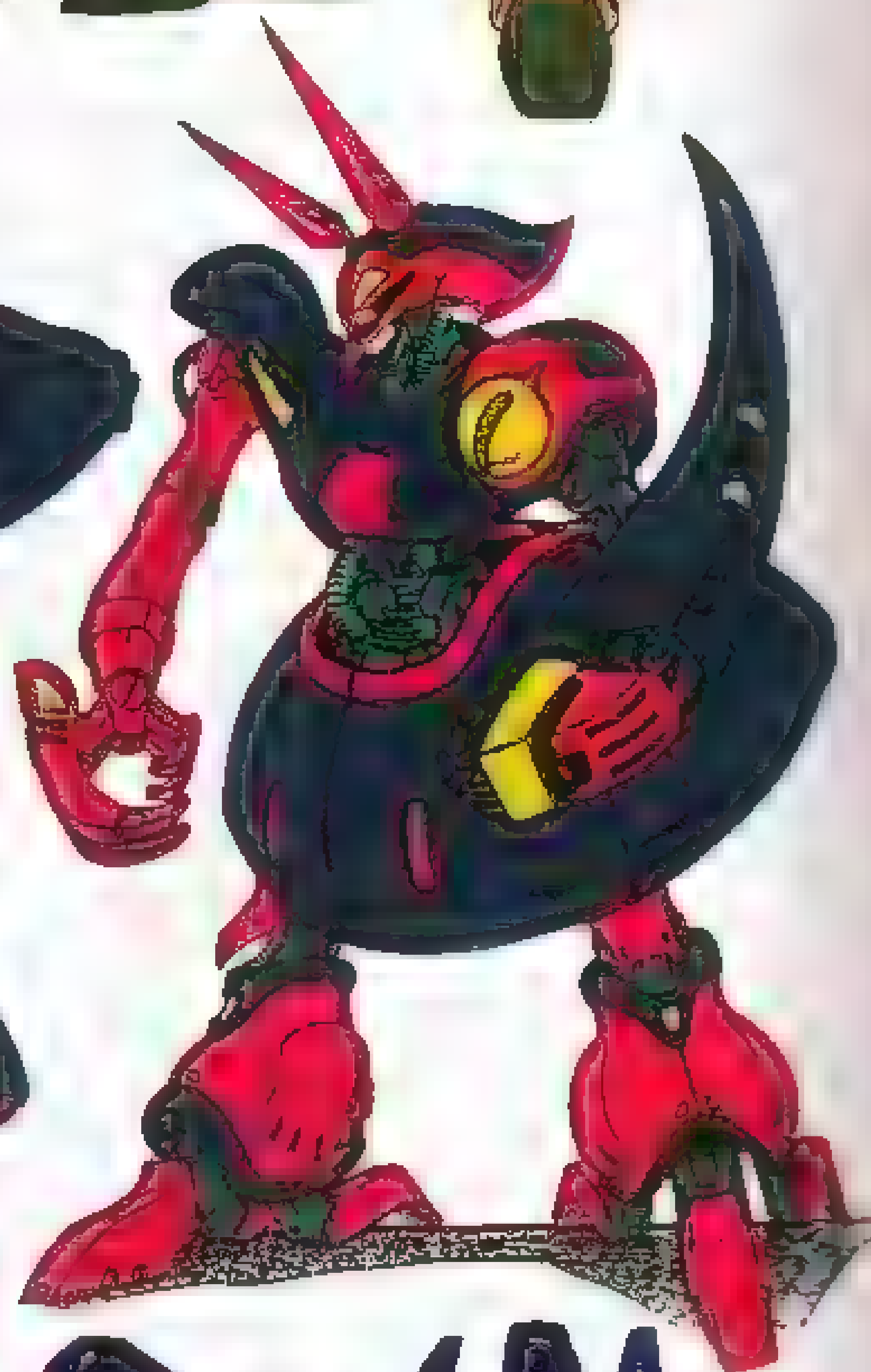


●NRX-044
●アッシマー[ASSHIMAR]

NRX-004 SPEC
height 19.3m／weight 41.1t
armament 大型ビーム・ライフル
pilot ブラン・ブルターク 他

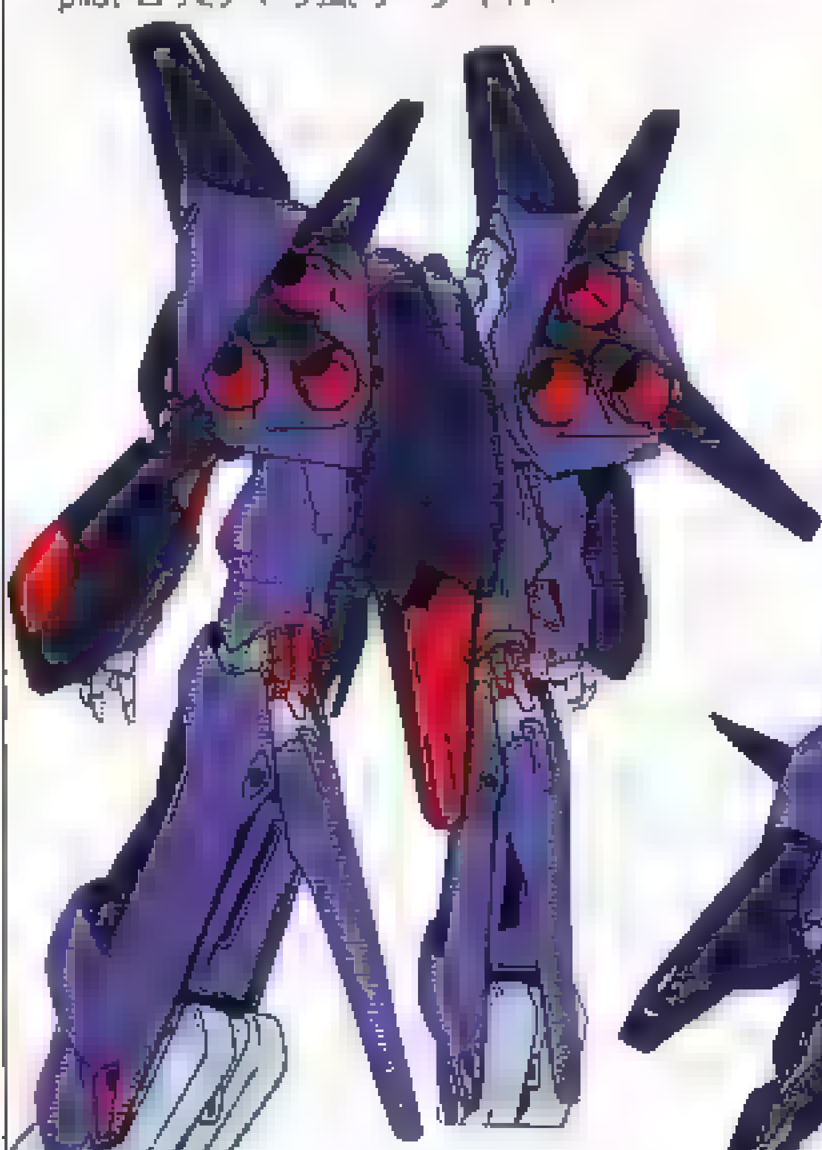




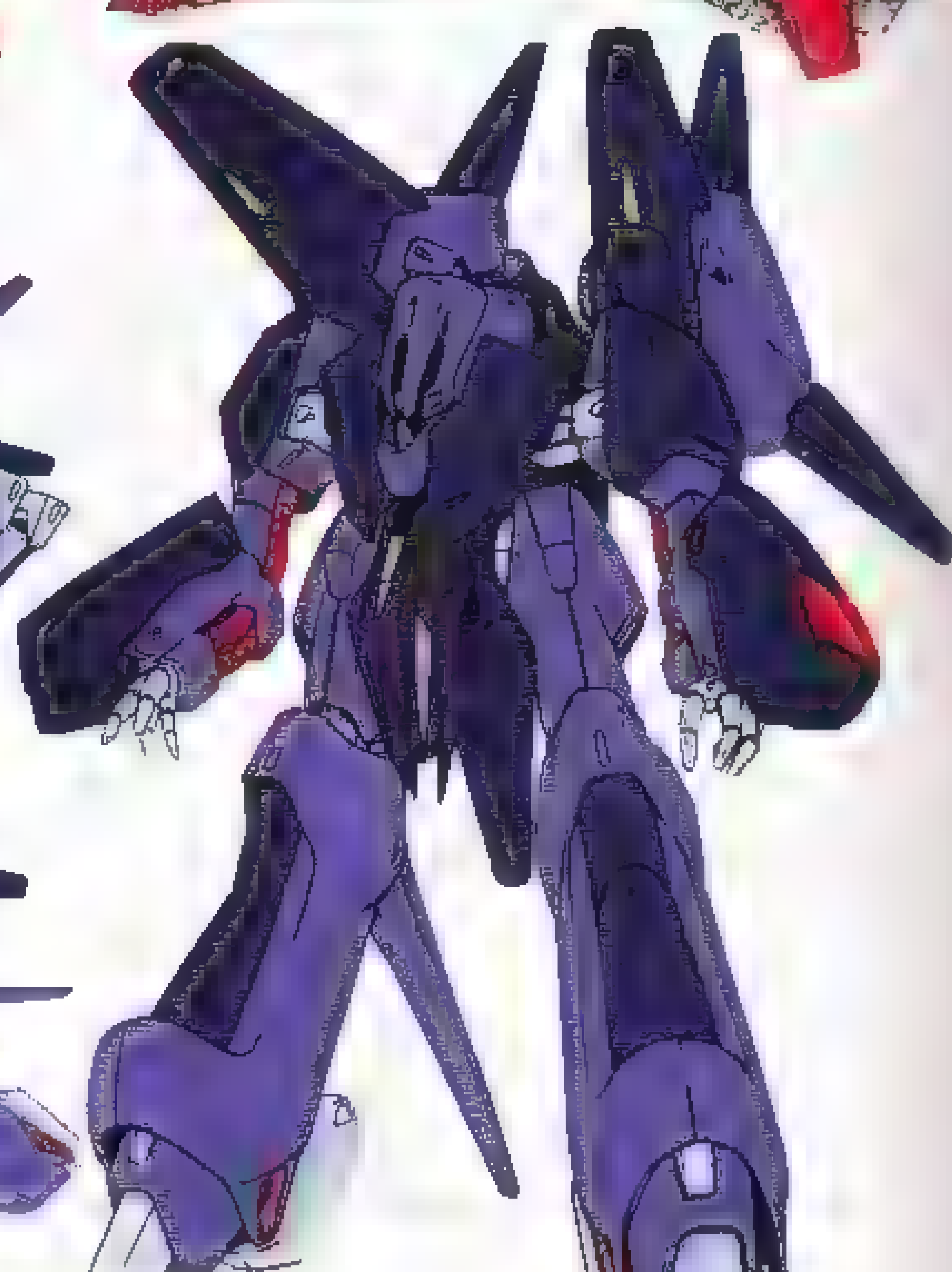


●NRX-055
●バウンド・ドック[BAUND-DOC]

NRX-055-2 SPEC
height 27.3m／weight 82.7t
armament ビーム・ライフル、メガ拡散粒子砲
pilot ロザミア・バダム、ゲーツ・キャパ







●PMX-000
●メッサーラ[MESSALA]

PMX-000 SPEC
height 23.0m／weight 37.3t
armament メガ粒子砲×2、ミサイルポッド×2、ビーム・サーベル、クロー・アーム、他
pilot パプテマス・シロッコ



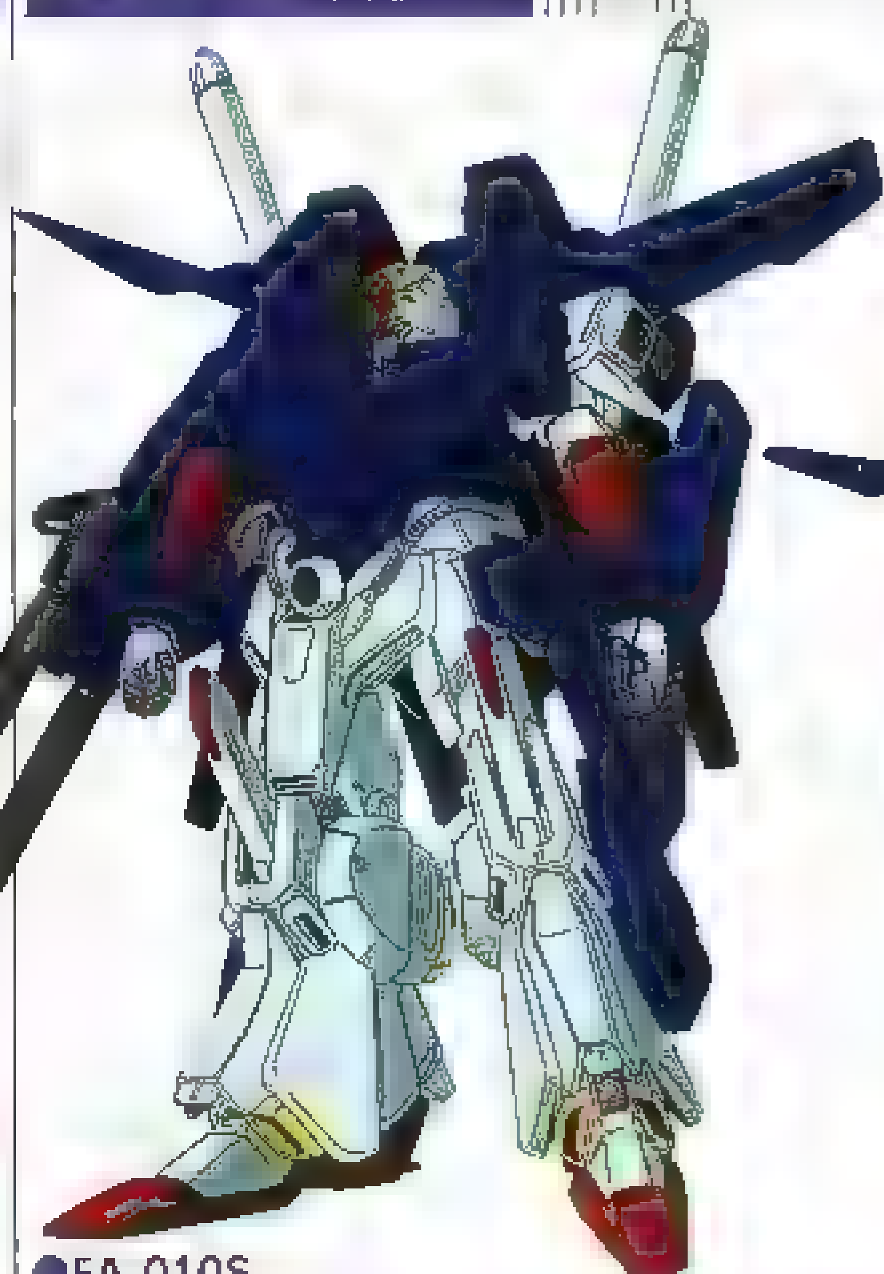
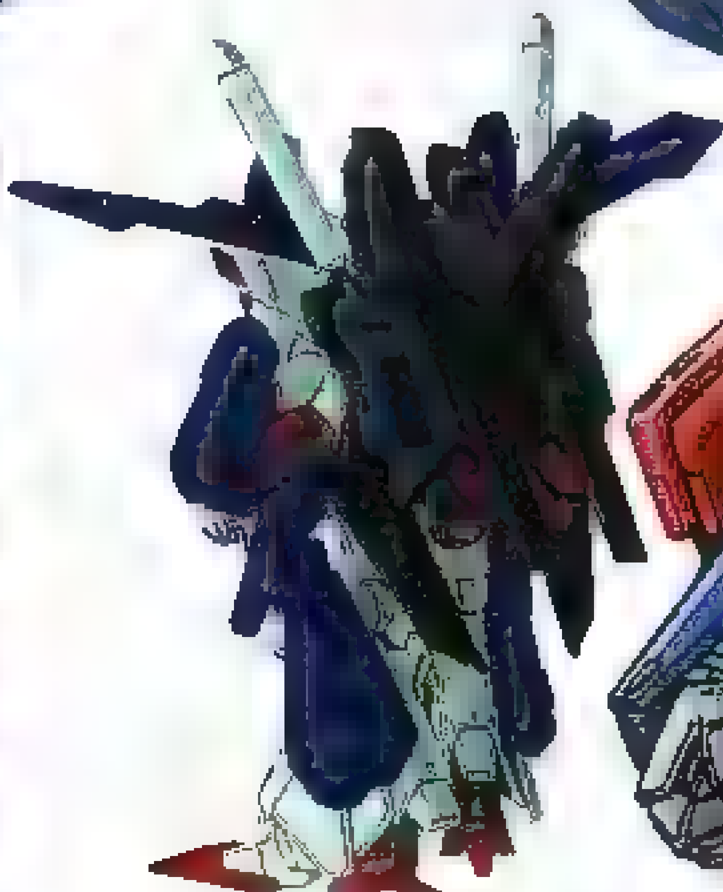
●MRX-009
●サイコ・ガンダム[PSYCHO-GUNDAM]

MRX-009 SPEC
height 40.0m／weight 214.1t
armament 拡散メガ粒子砲、メガ粒子砲、ビーム砲、小型メガビーム砲
pilot フォウ・ムラサメ



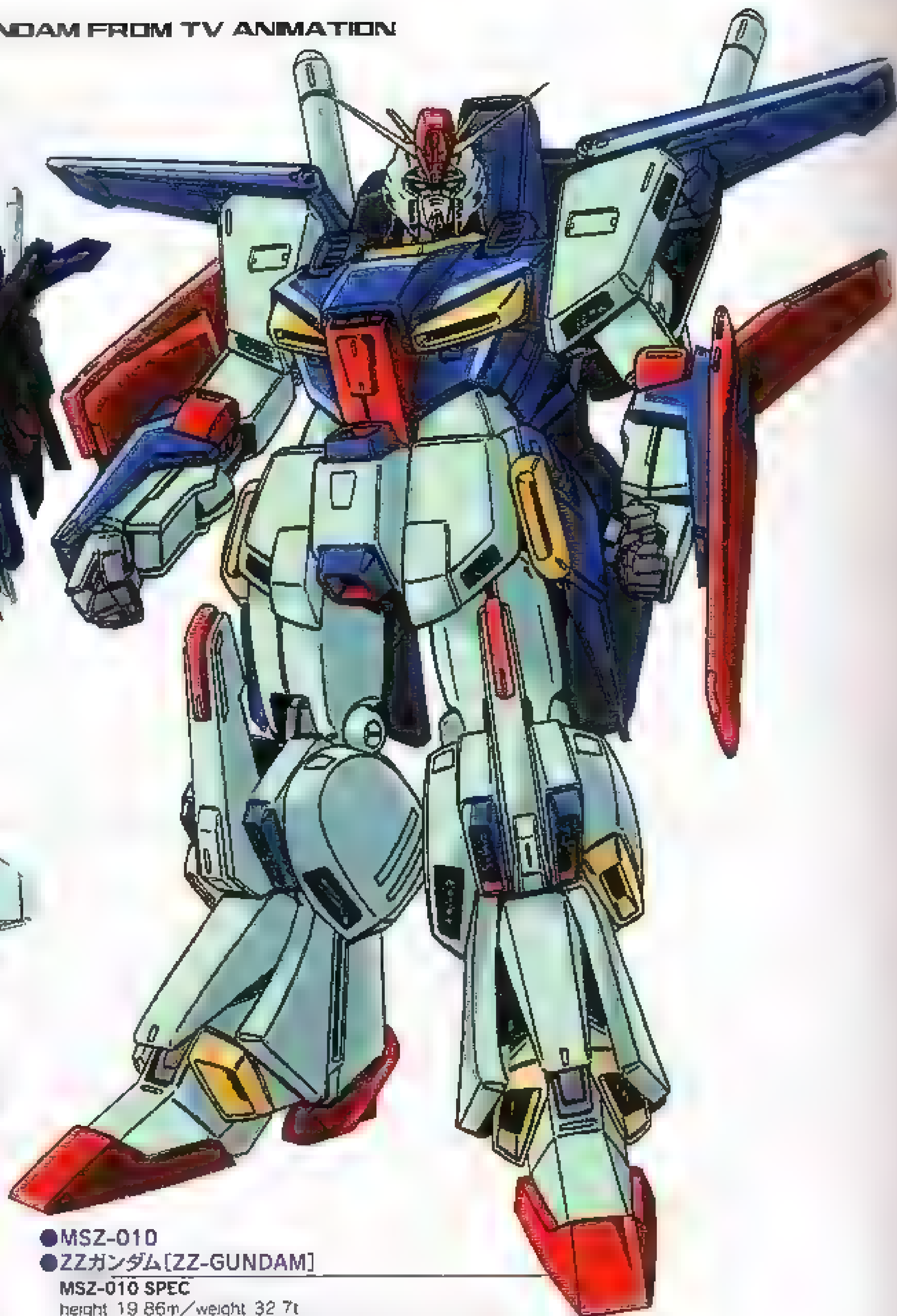
●MRX-010
●サイコ・ガンダムMK-II [PSYCHO-GUNDAM MK II]

MRX-010 SPEC
height 39.98m／weight 187.8t
armament メガビーム砲、メガ拡散ビーム砲、レフレクター・ビット多数、他
pilot ロザミア・バダム他

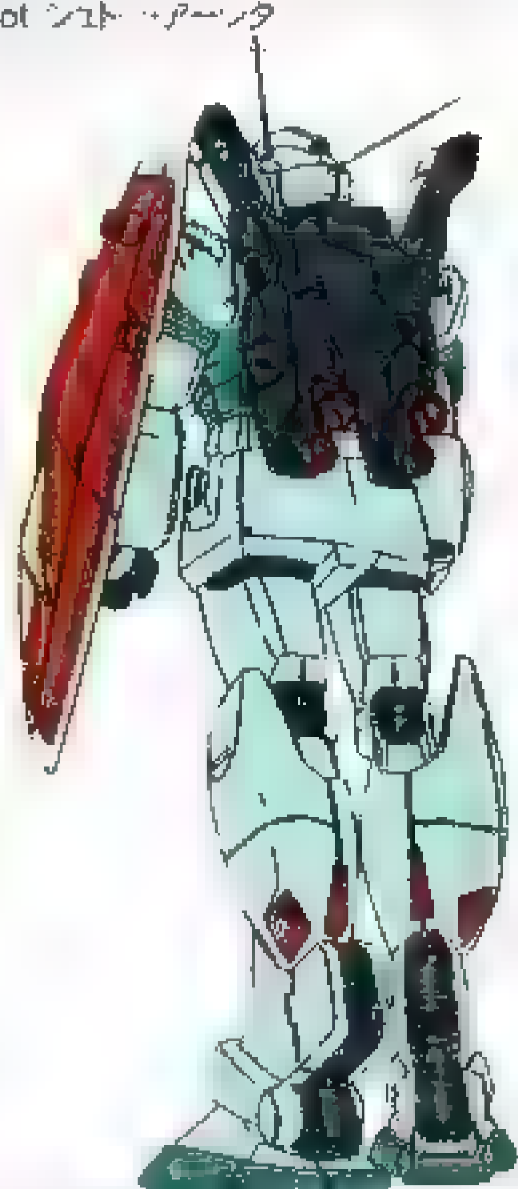
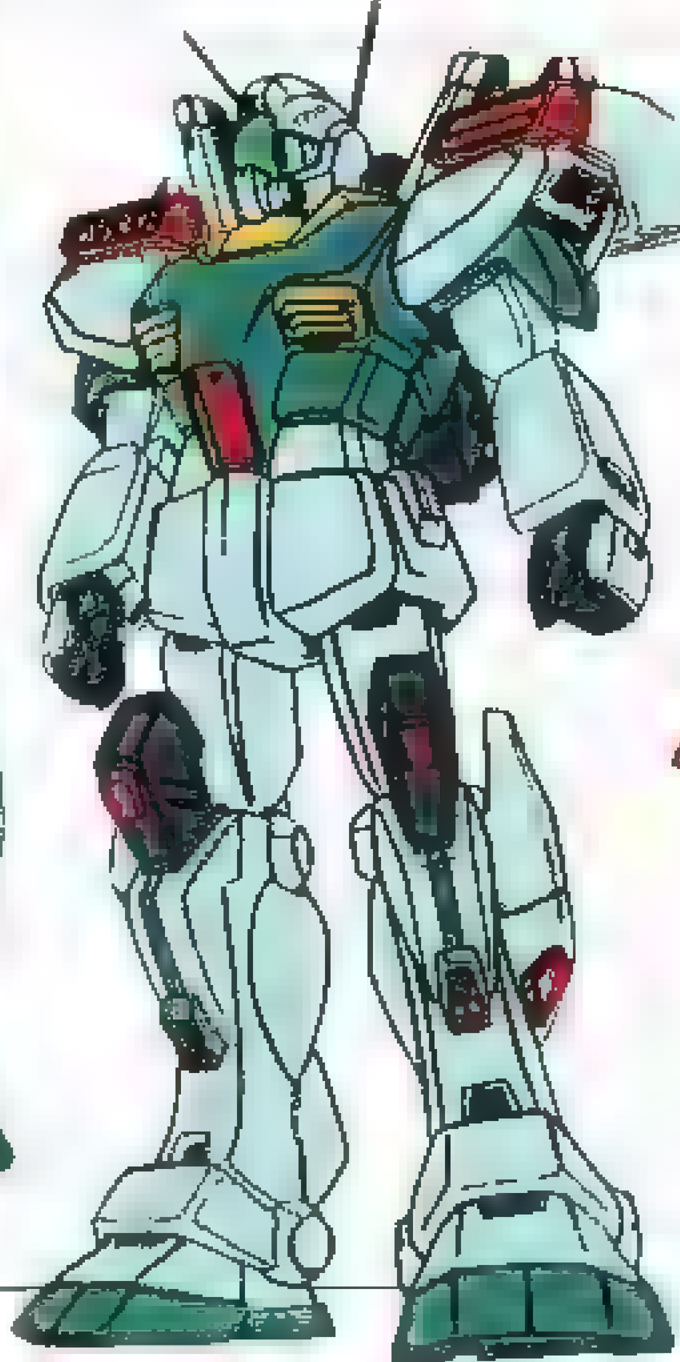
●FA-010S
●フルアーマーZZガンダム[FULL-ARMOR ZZ GUNDAM]

FA-010B SPEC
height 19.86m/weight 32.7t
armament スプレー・ミサイルランチャー×2、ハイ・メガ・キャノン、他
pilot ジュドー・アーシタ



●MSZ-010
●ZZガンダム[ZZ-GUNDAM]

MSZ-010 SPEC
height 19.86m/weight 32.7t
armament ハイメガキャノン、ダブルキャノン、ハイパー・ビーム・サーベル×2、他
pilot ジュドー・アーシタ

●RGM-86R
●ジムIII [GMIII]

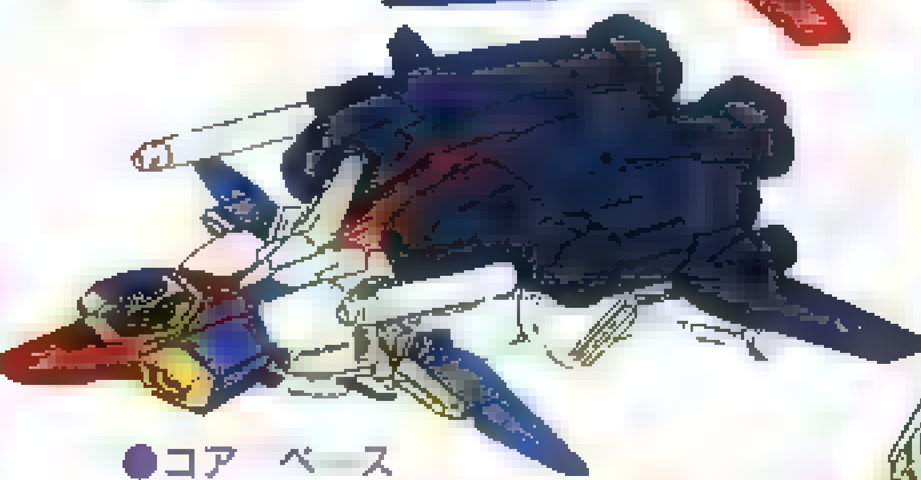
RGM-86R SPEC
height 18.0m weight 38.6t
armament ビーム・ライフル、ミサイルポッド×2、他
pilot



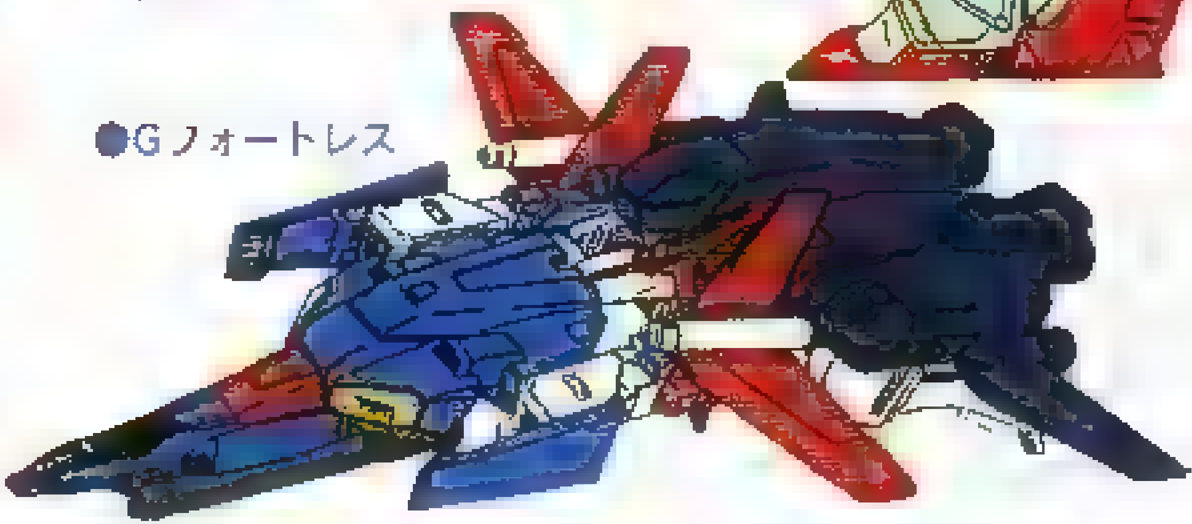
●コア・ファイター



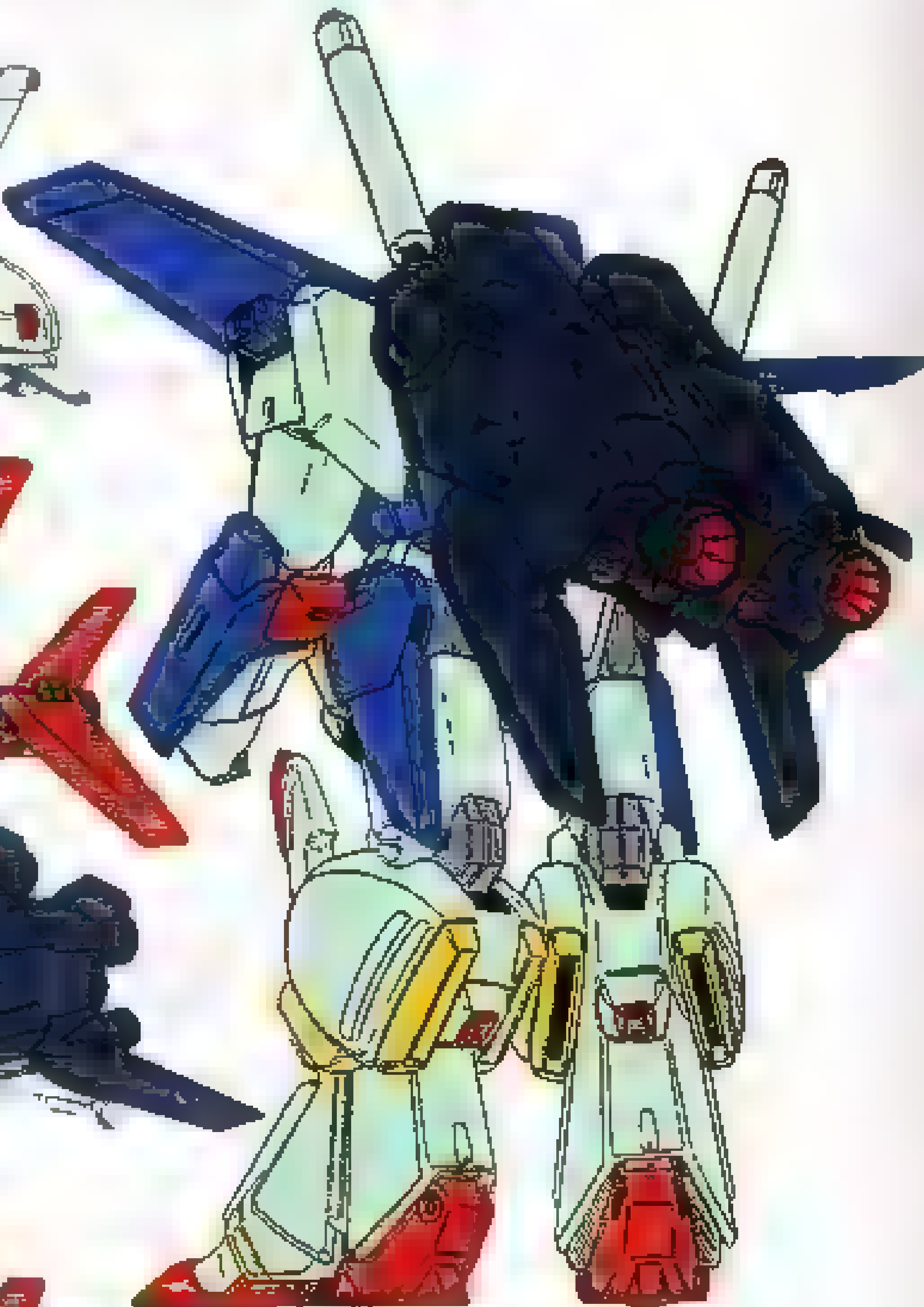
●コア・トップ



●コア・ベース



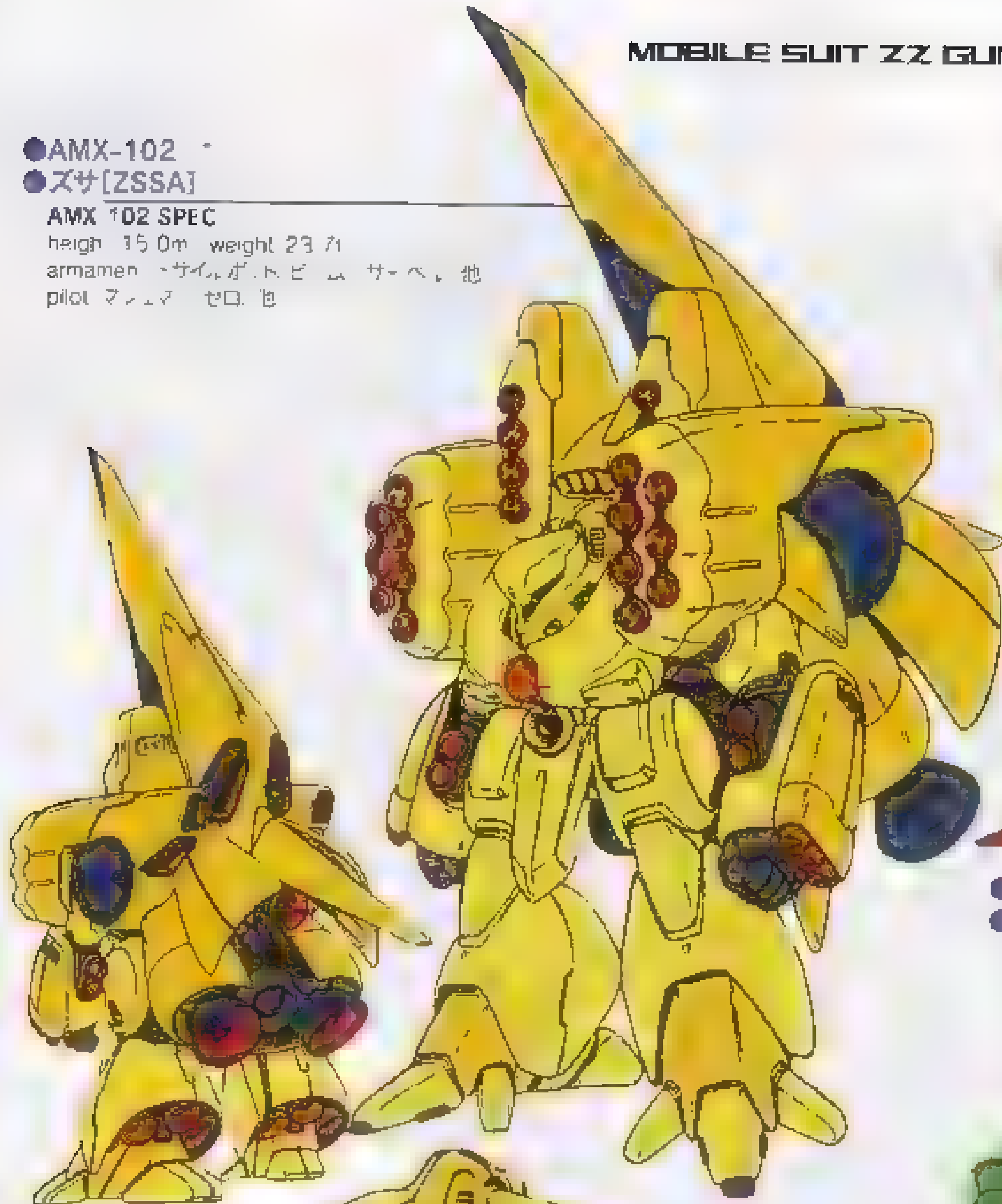
●Gフォートレス





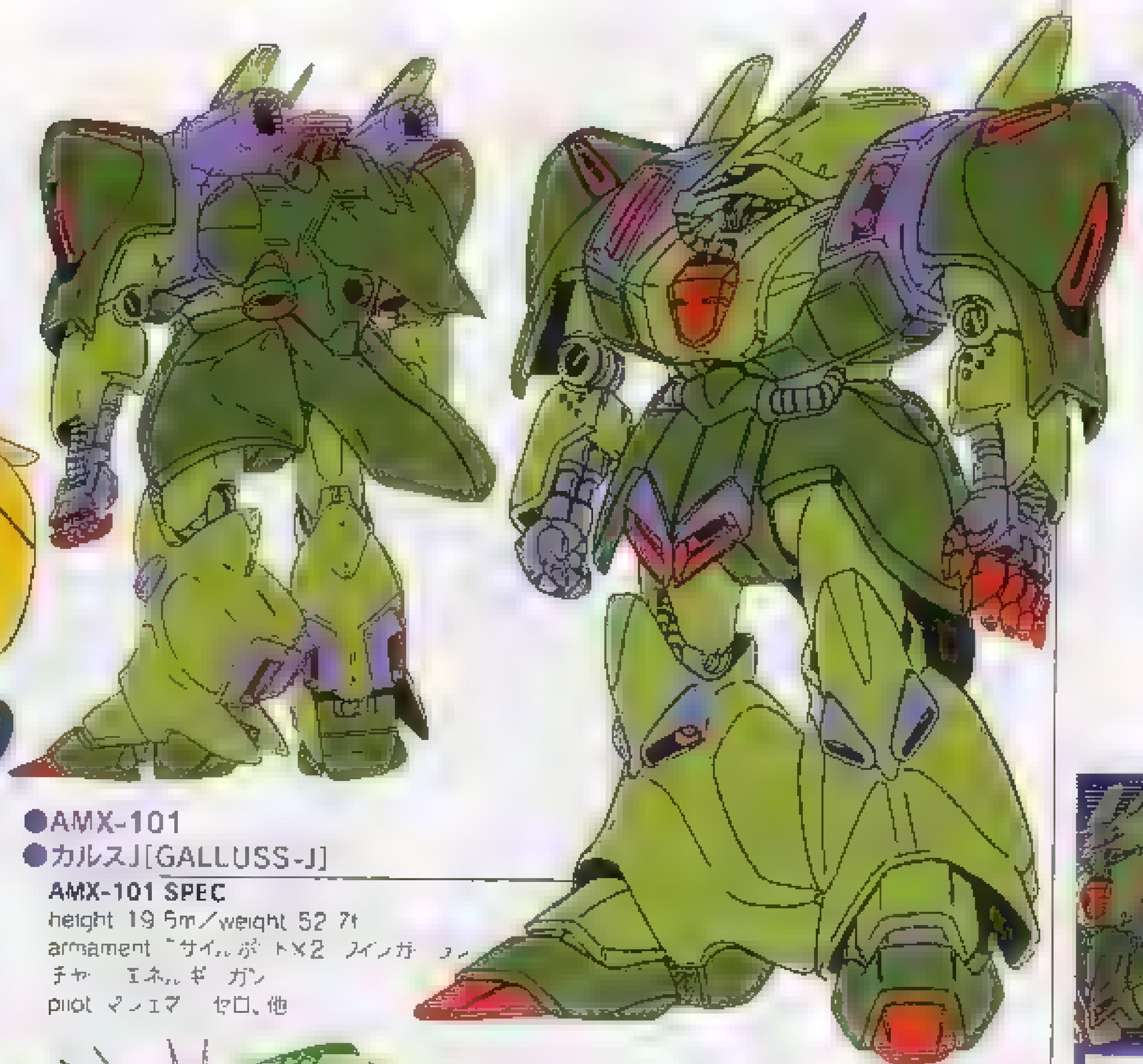
●RMS-099B
●シュツルム・ディアス[SCHUZRUM DIAS]

RMS-099B SPEC
height 18.0m/weight 32.5t
armament ビーム・カノン×2、バルカンファランクス×2、他
pilot サトウ



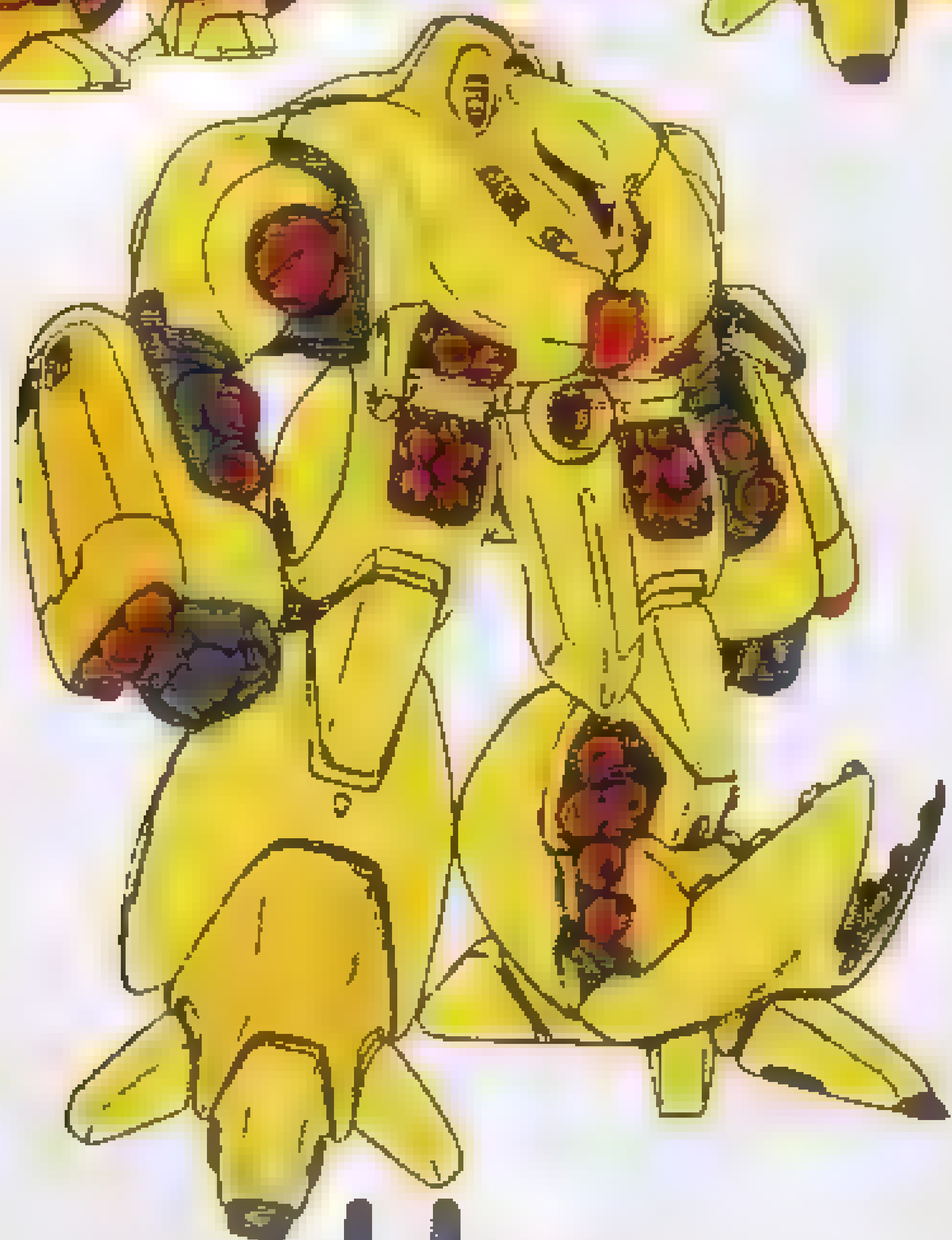
●AMX-102
●ズサ[ZSSA]

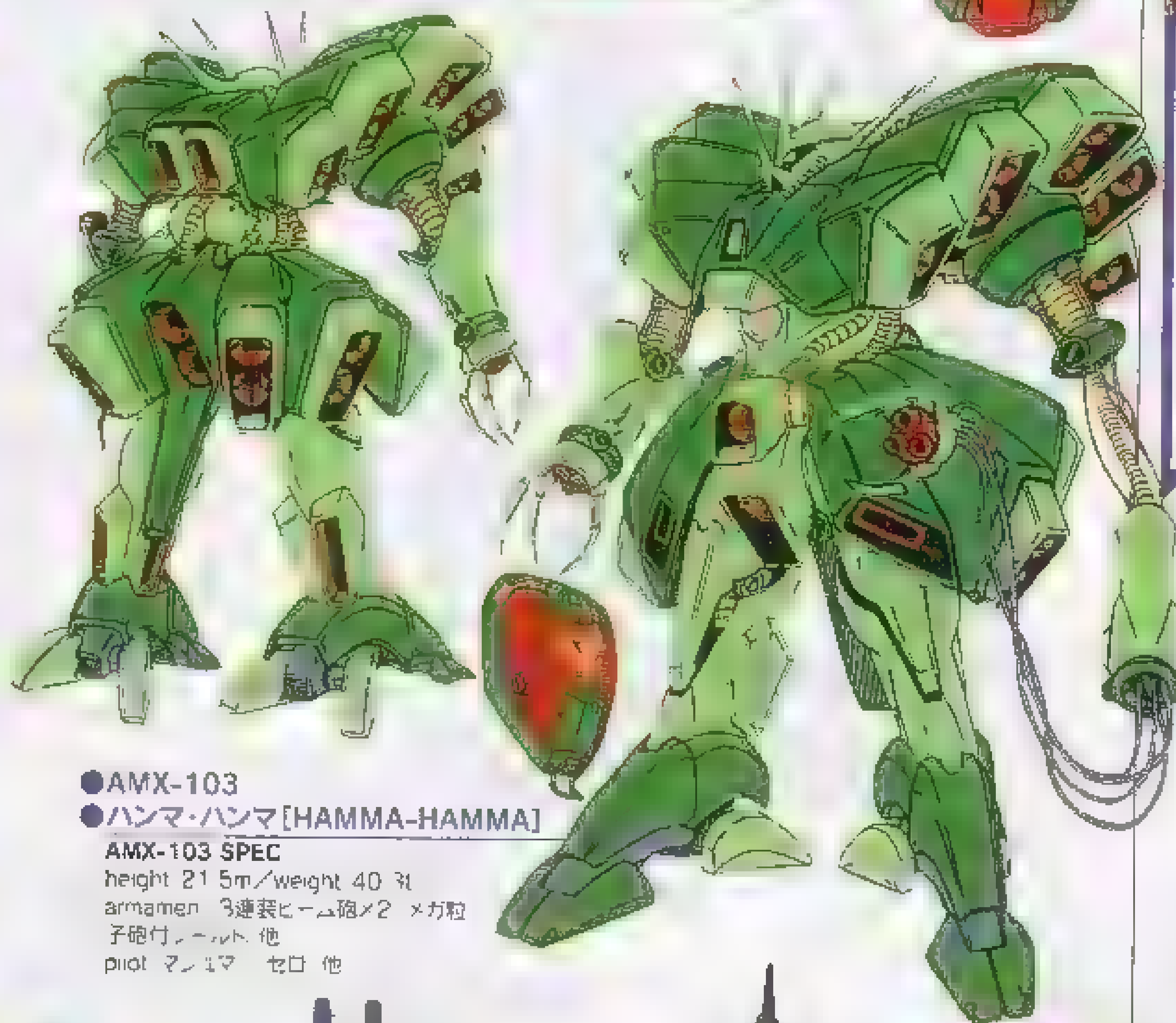
AMX-102 SPEC
height 15.0m weight 23.7t
armament ミサイル・ポッド、ビーム・サーベル、他
pilot マシュマー・セロ、他



●AMX-101
●ガルスJ[GALLUSS-J]

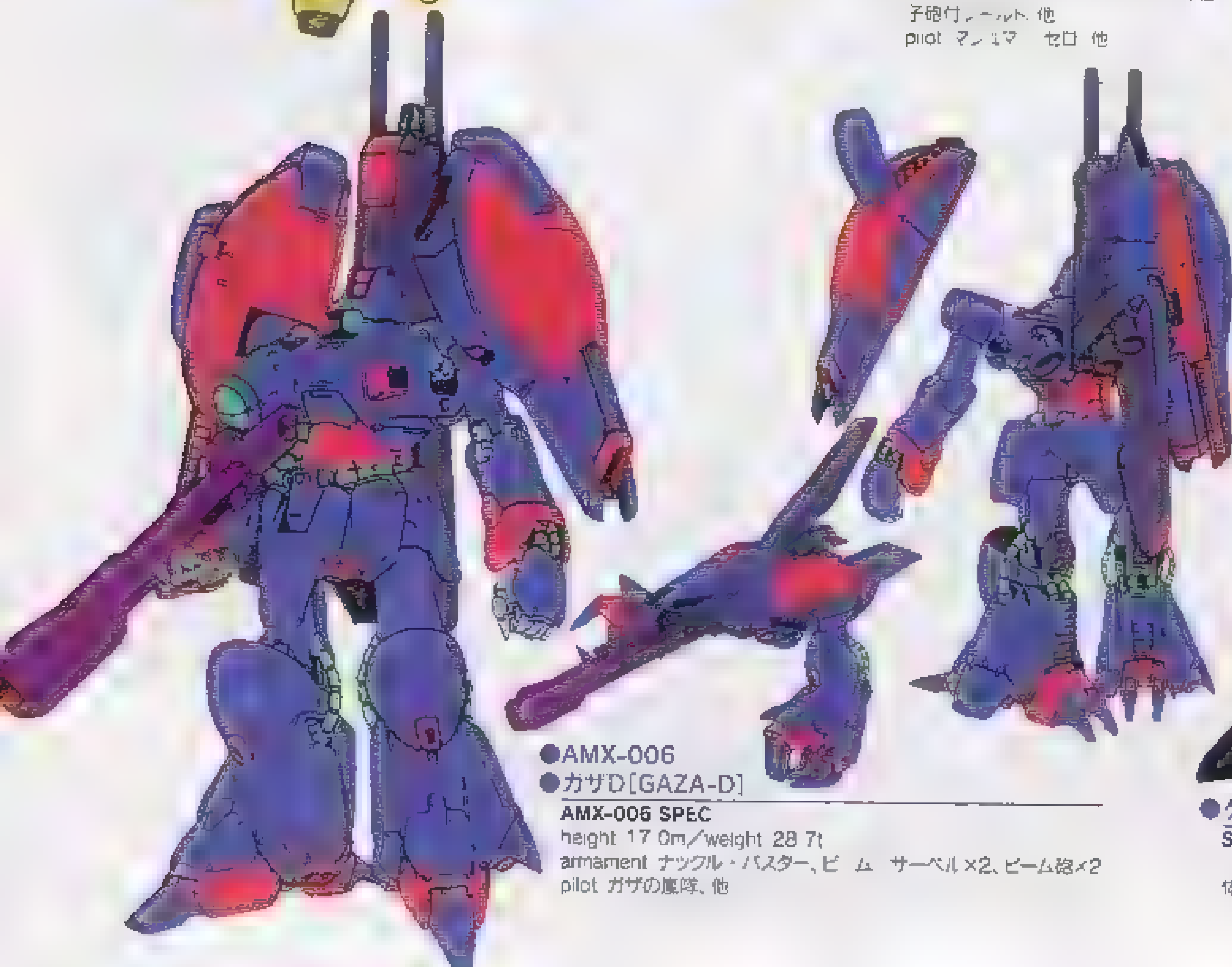
AMX-101 SPEC
height 19.5m/weight 52.7t
armament ミサイル・ポッド×2、フィンガー・マシンガン、ハイパー・チャージ・エネルギー・ガン
pilot マシュマー・セロ、他





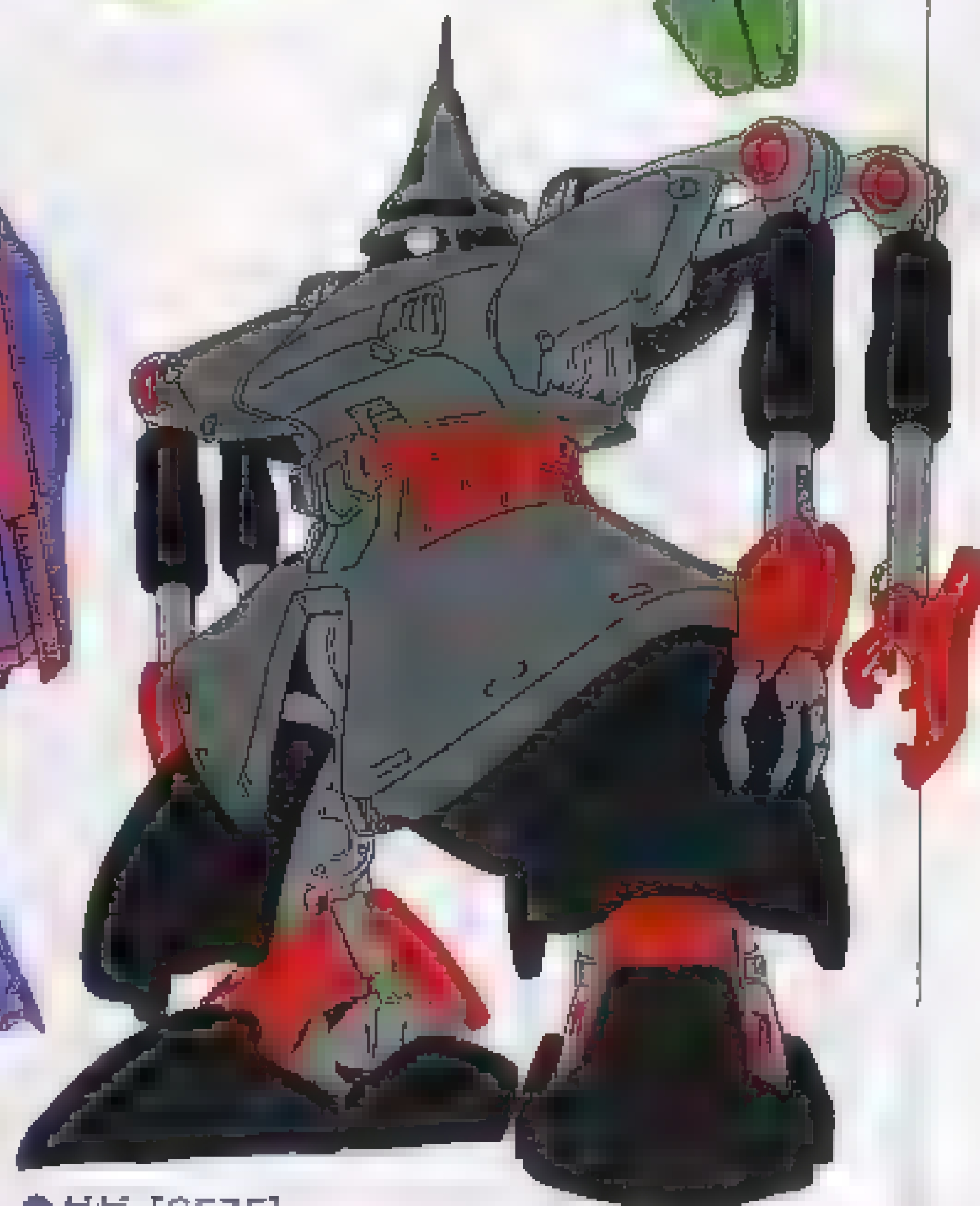
●AMX-103
●ハンマ・ハンマ[HAMMA-HAMMA]

AMX-103 SPEC
height 21.5m/weight 40.3t
armament 3連装ビーム砲×2、メガ粒子砲付シールド、他
pilot マシュマー・セロ、他



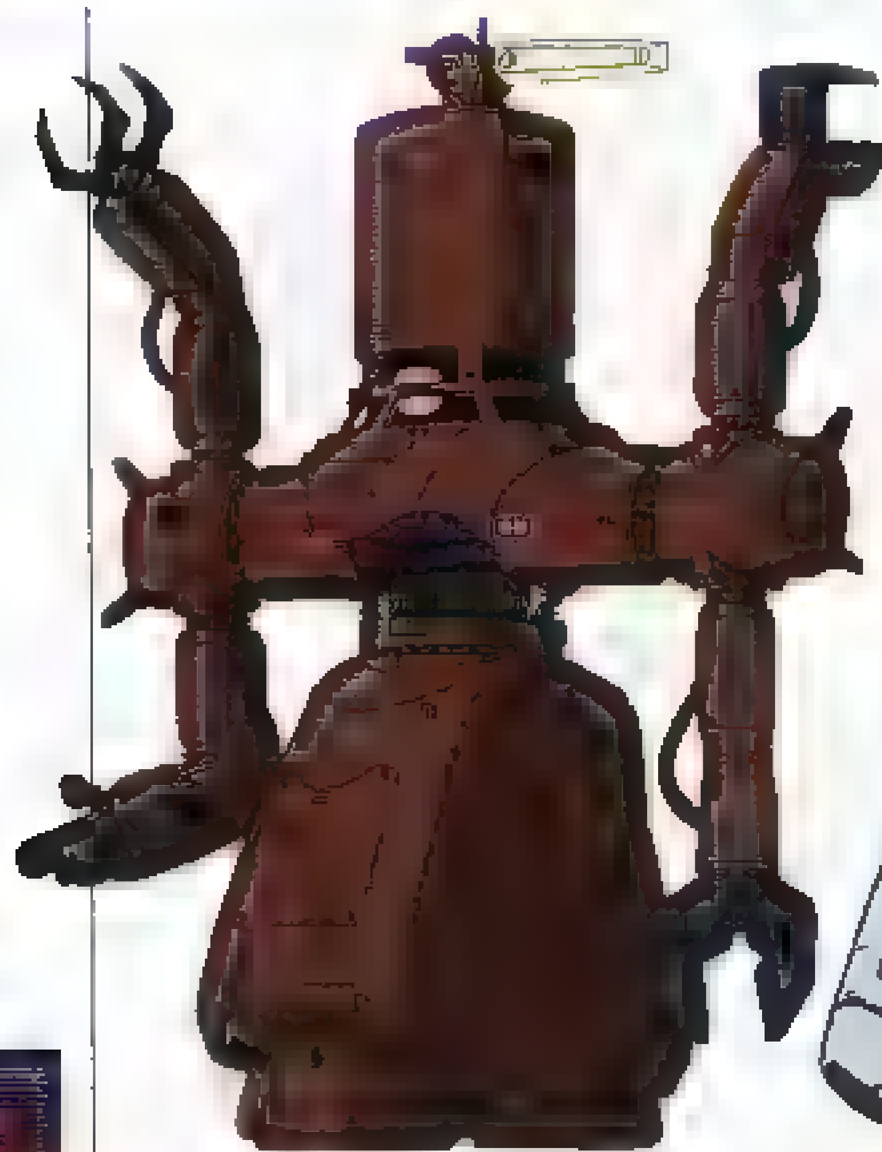
●AMX-006
●ガザD[GAZA-D]

AMX-006 SPEC
height 17.0m/weight 28.7t
armament ナックル・バスター、ビーム・サーベル×2、ビーム砲×2
pilot ガザの部隊、他



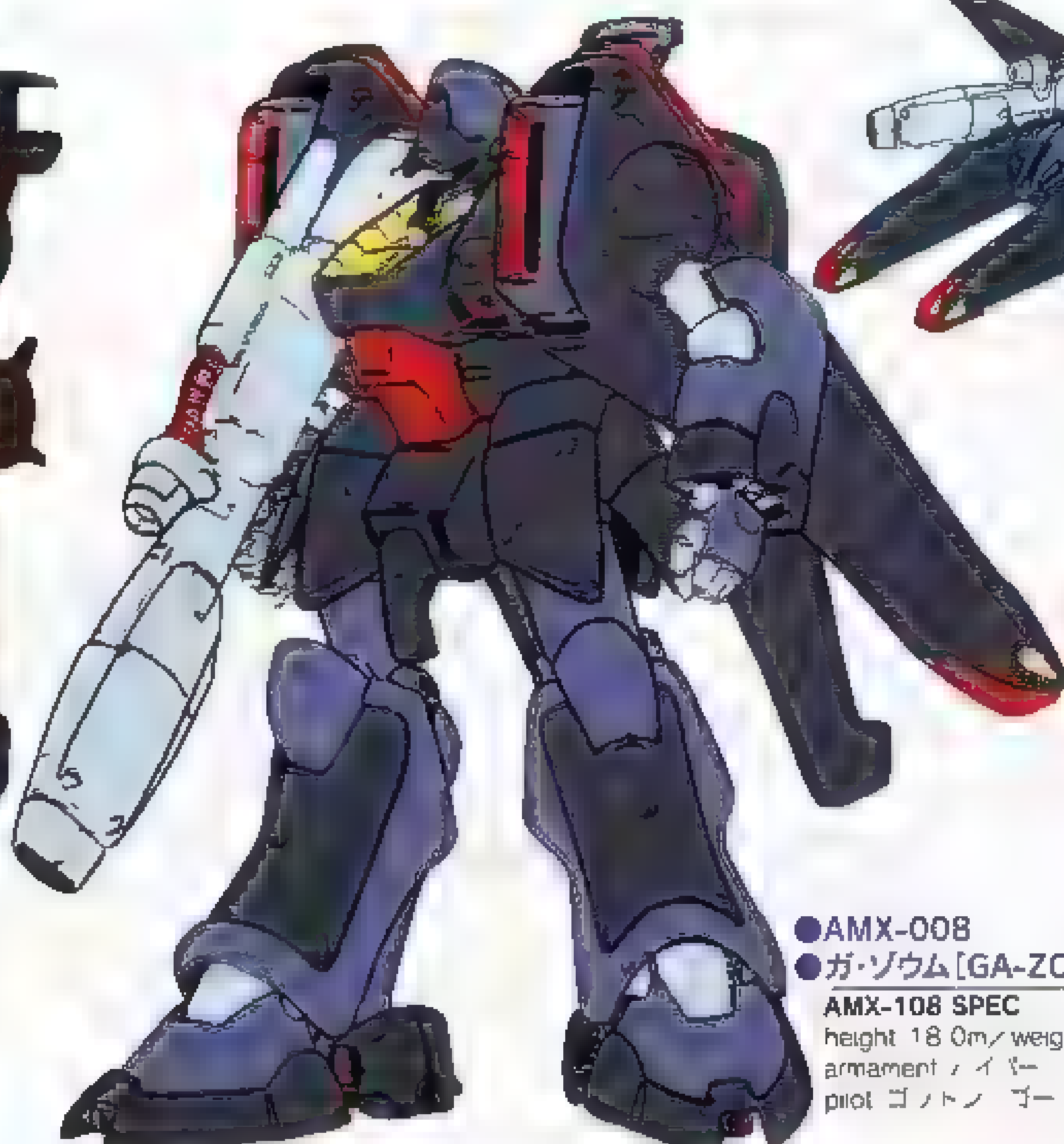
●ゲゼ [GEZE]

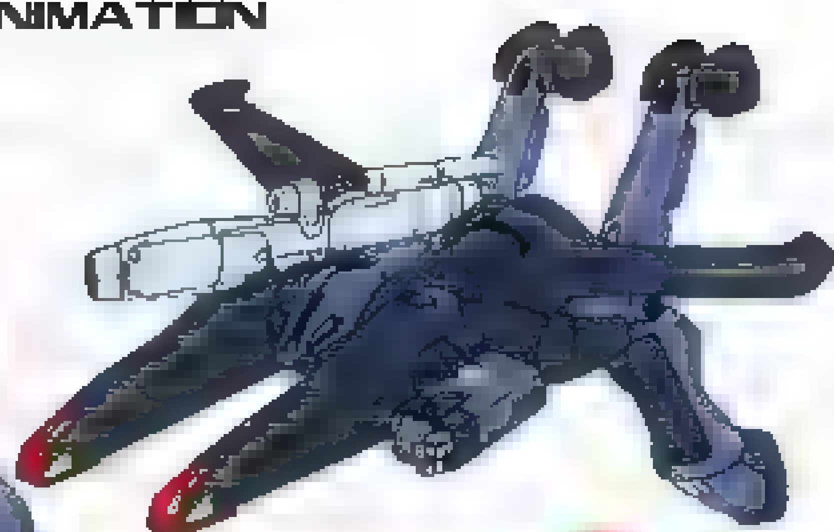
SPEC
ジャンクパーツによって製作されたハンドメイド機のため、機体の詳細は不明。

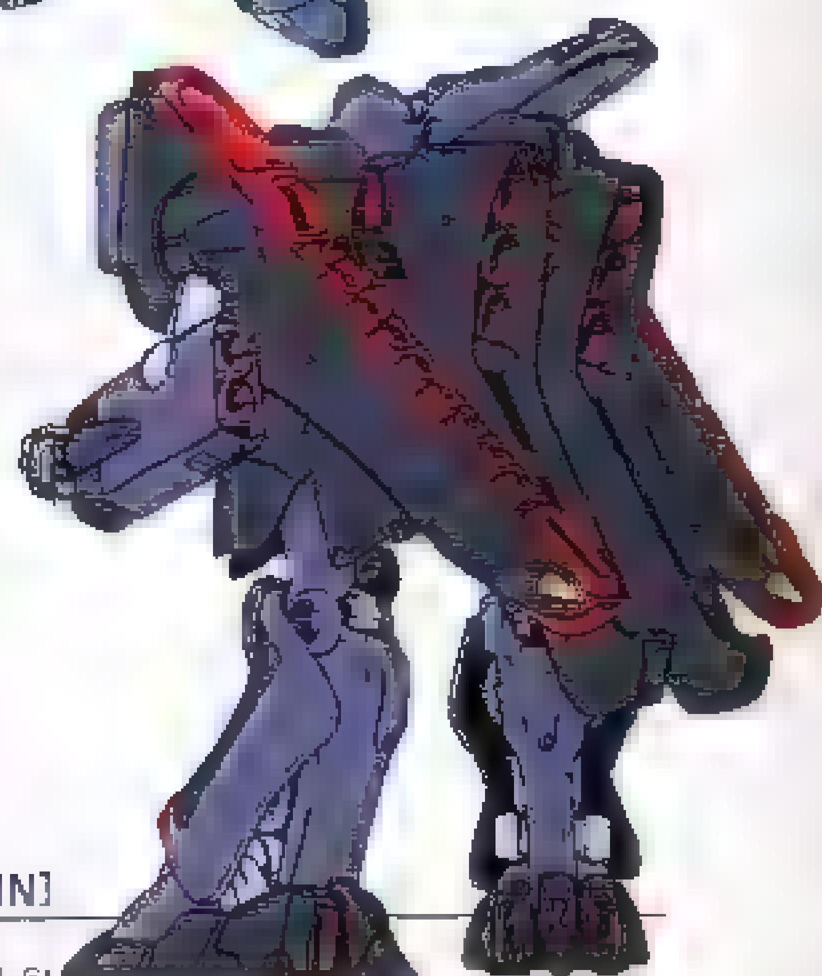


●キャトル

SPEC
50年前に使用されていた大型作業用MS。ムーン・ムーンで放置されていたものを修復。機体詳細は不明。

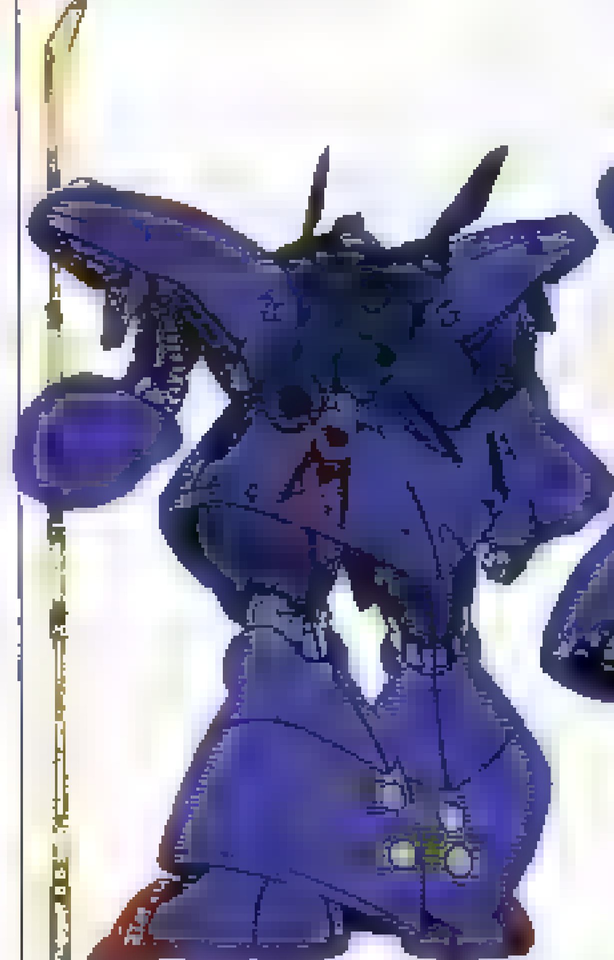


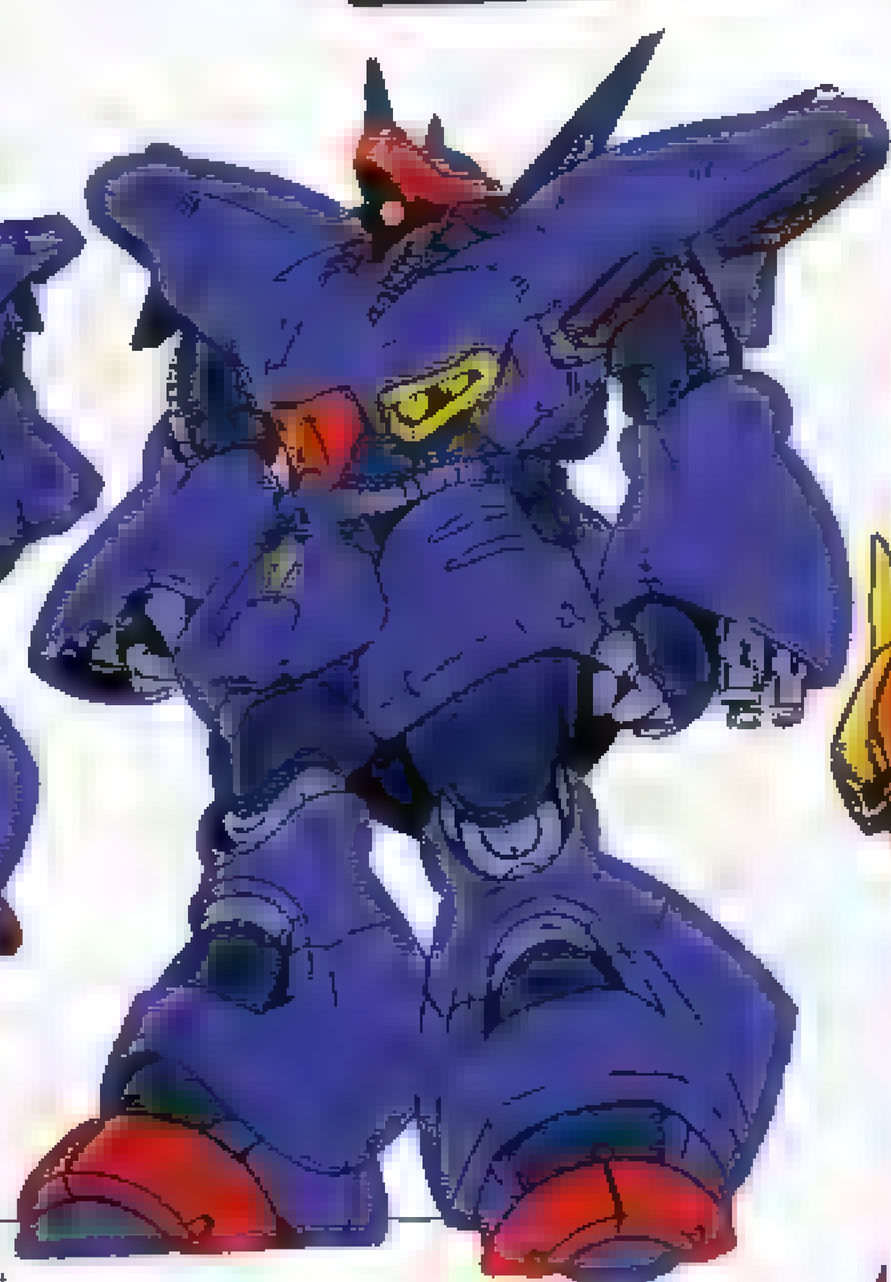




●AMX-008
●ガ・ゾウム[GA-ZOWMN]

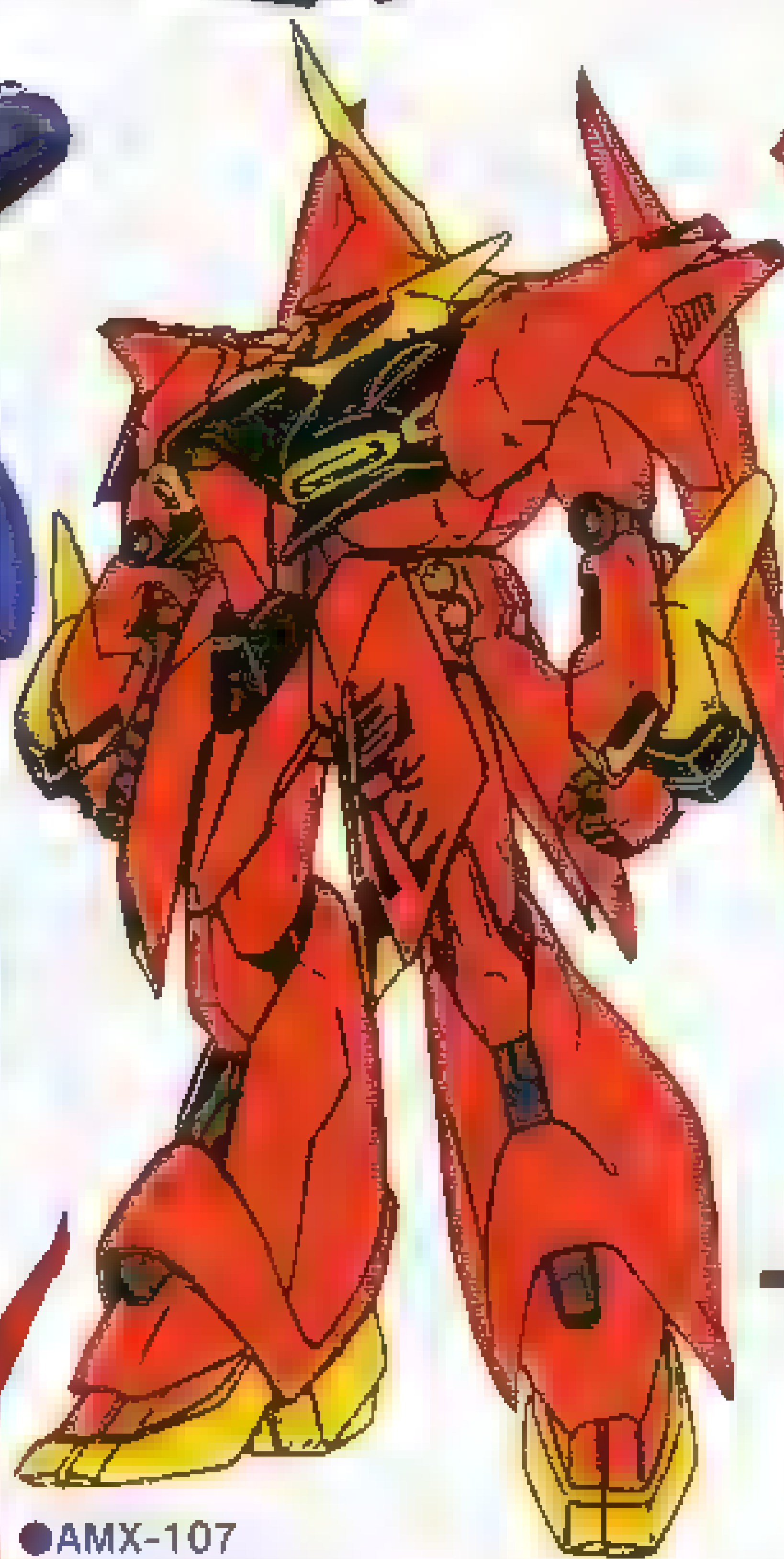
AMX-108 SPEC
height 18.0m／weight 31.6t
armament ハイパー・ナックル・バスター、ミサイルランチャー×2、他
pilot ゴットン・ゴー、他

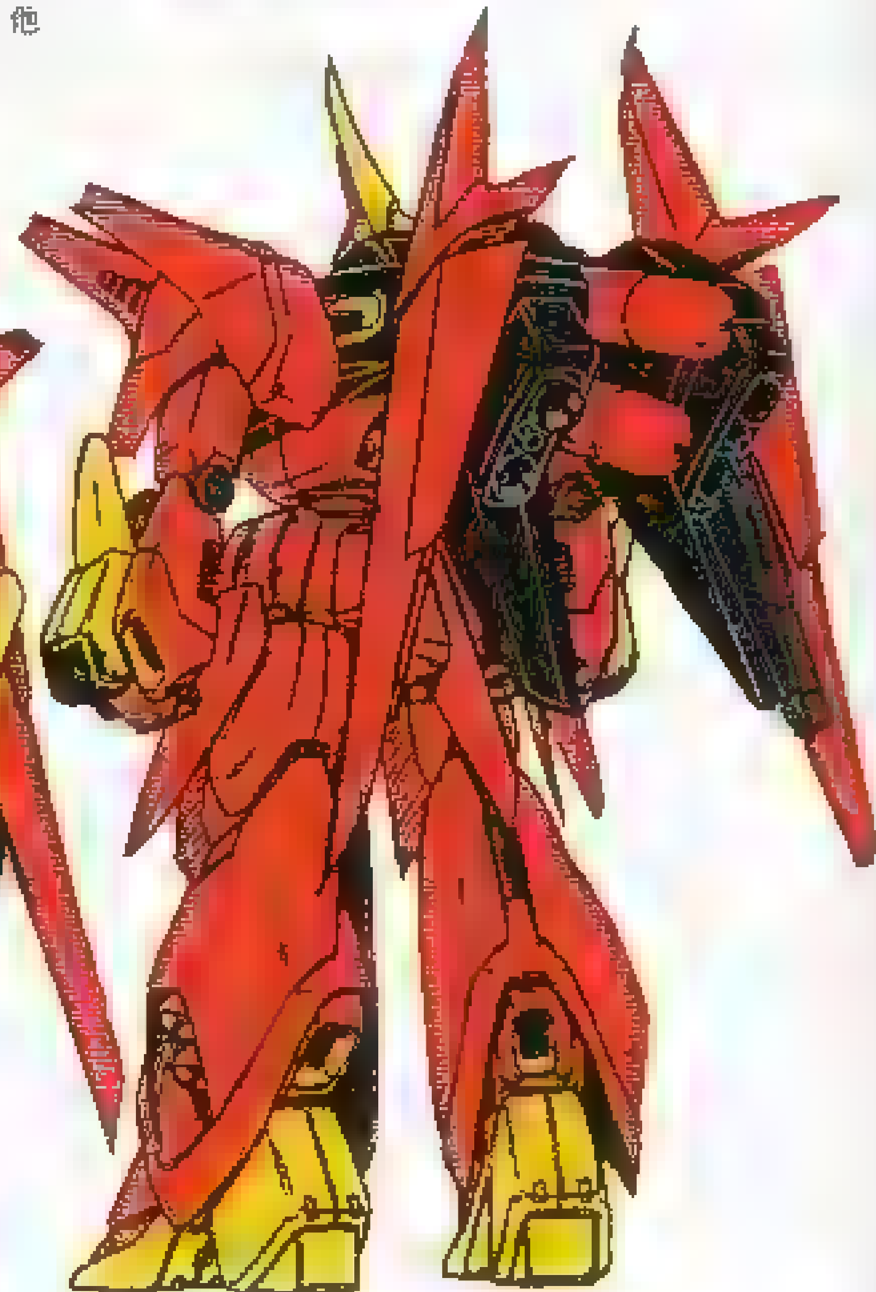




●AMX-009
●ドライセン[DREISSEN]

AMX-009 SPEC
height 22.0m／weight 36.7t
armament ビーム・キャノン×6、ビーム・ランサー、トライブレード、他
pilot マカン・ダカラン、他



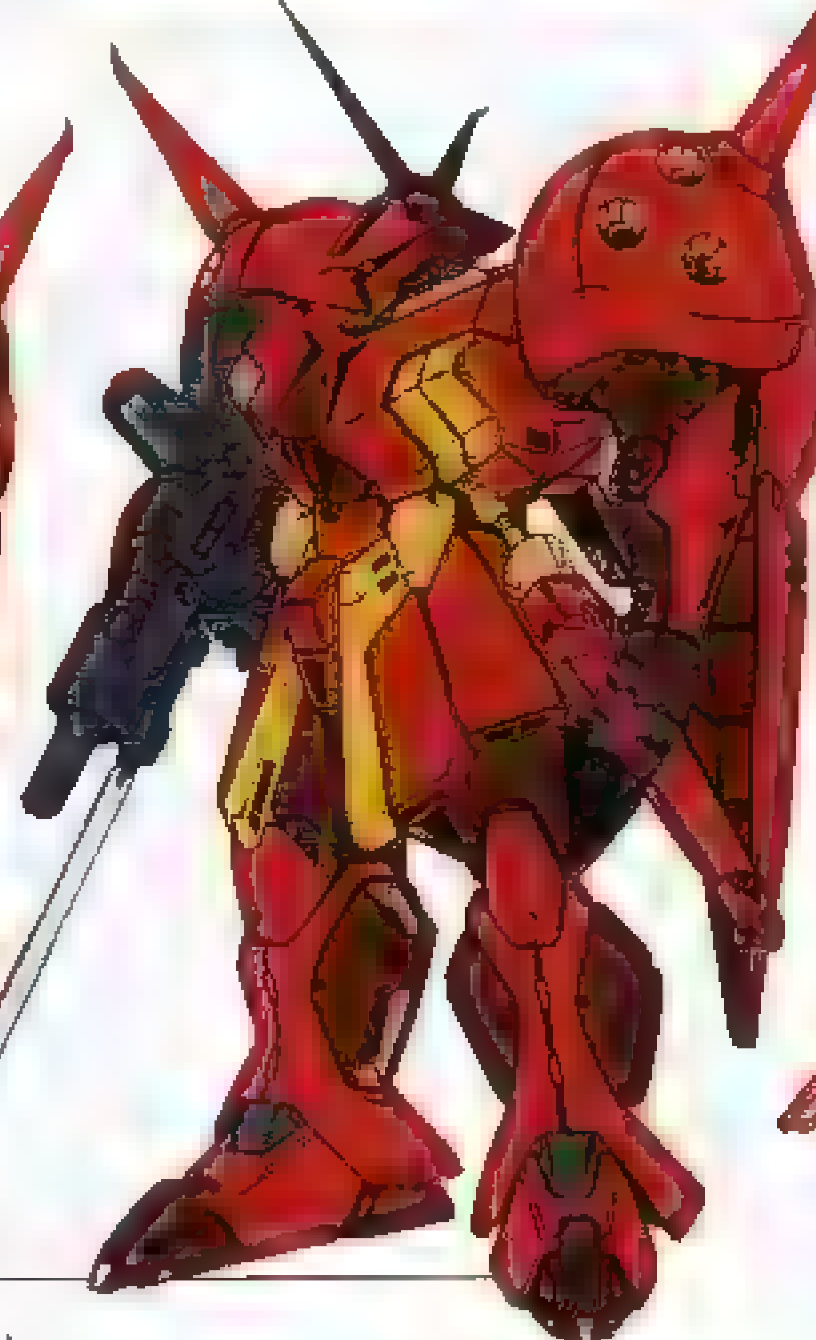




●AMX-107
●バウ[BAWOO]

AMX-104 SPEC
height 18.5m／weight 34.7t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、メガ粒子砲付シールド、他
pilot グレミー・トト、他



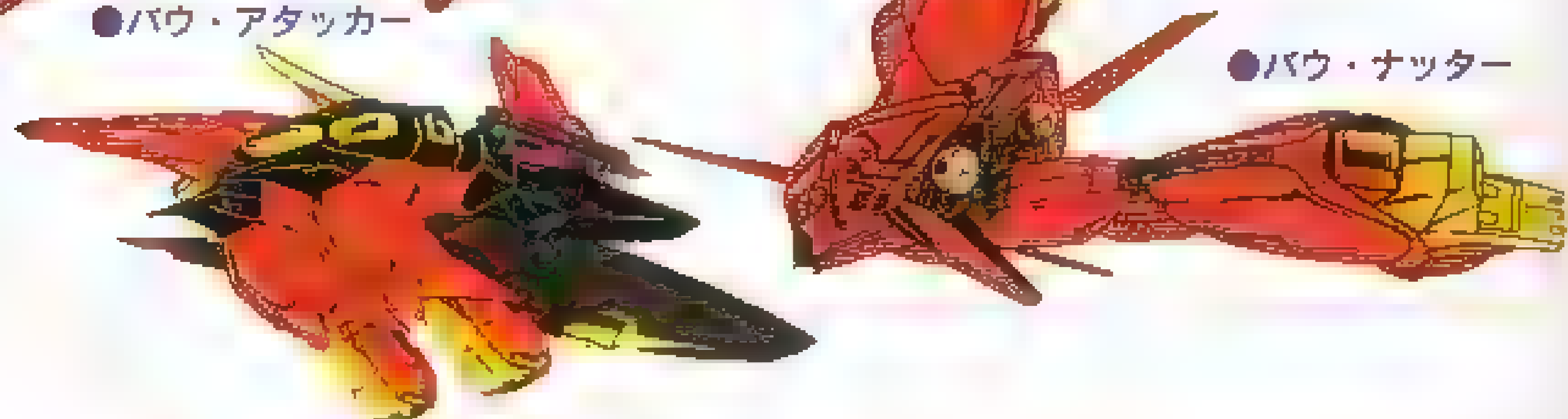


●AMX-104
●R・シャシャ[R-JARJA]

AMX-104 SPEC
height 20.0m／weight 36.4t
armament 銃剣付ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、他
pilot キャラ・スーン

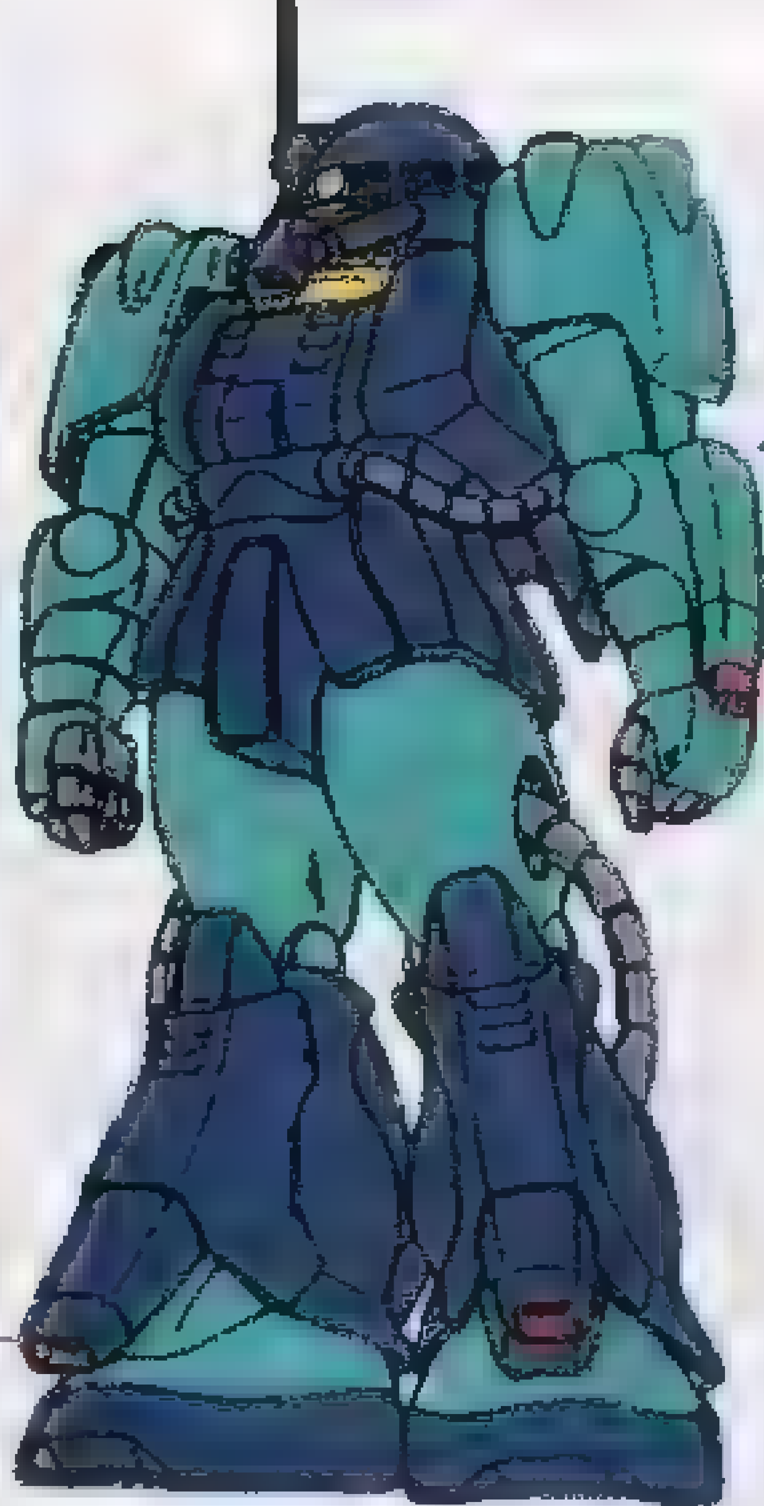






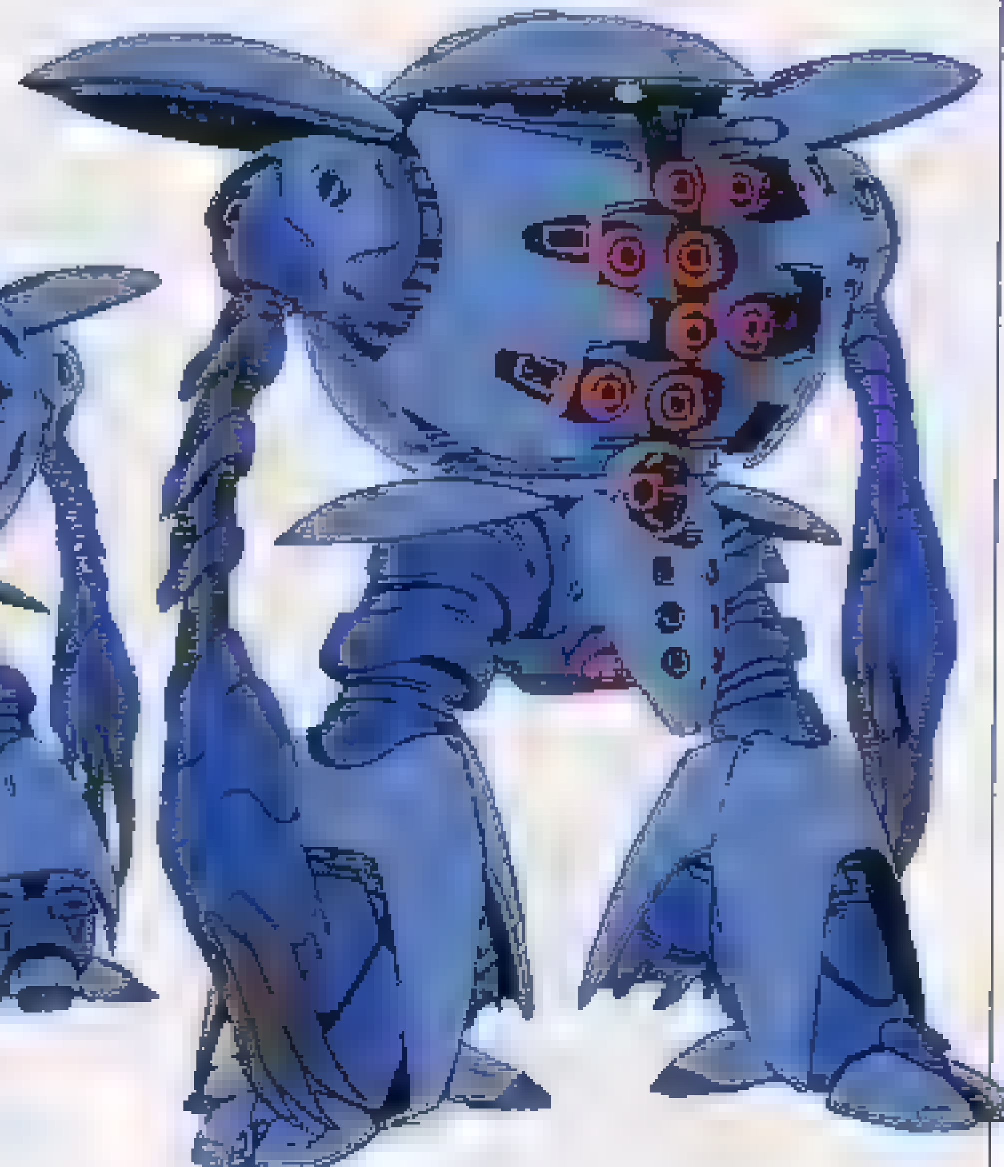
●バウ・アタッカー

●バウ・ナッター

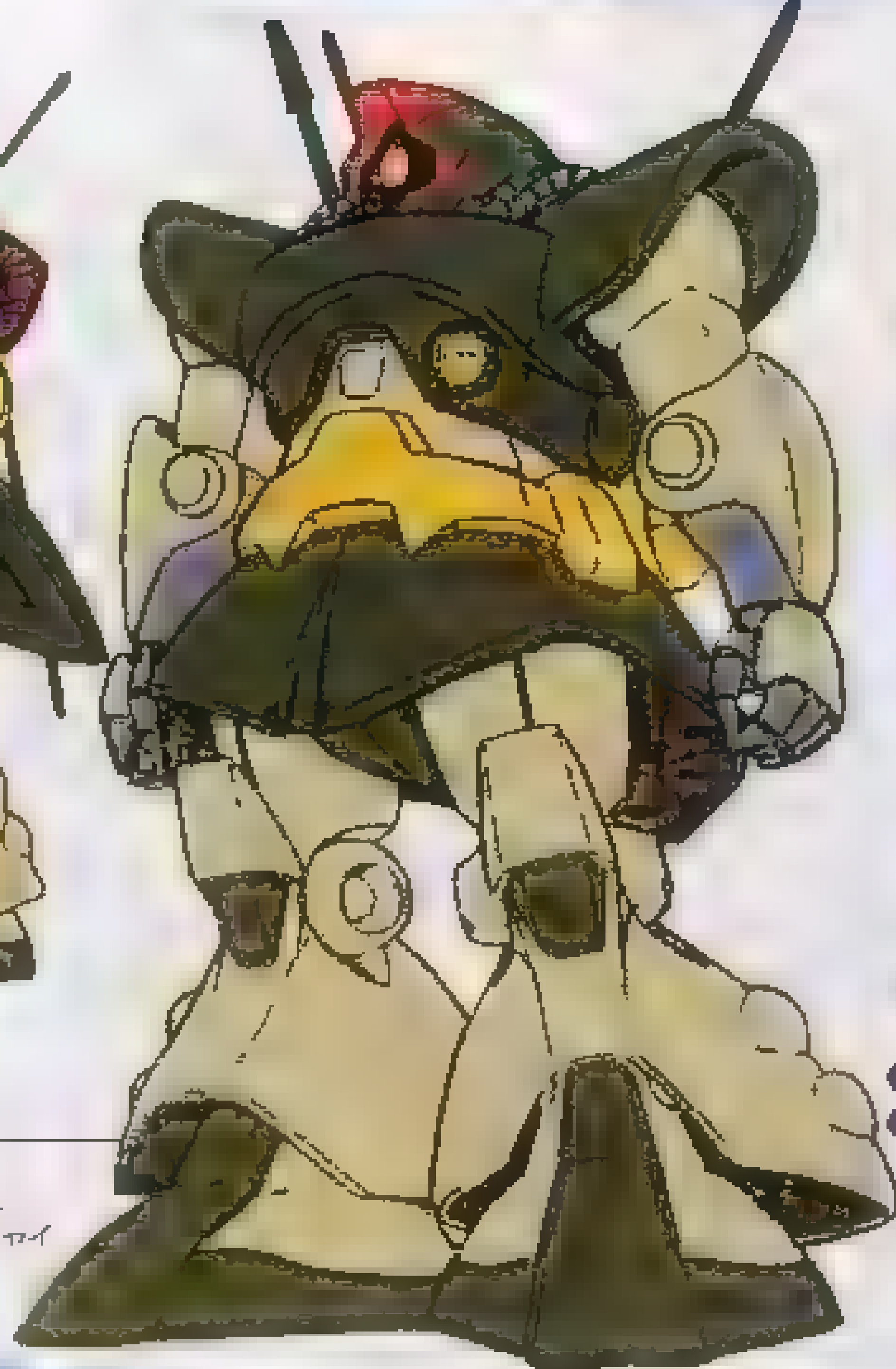
●RMS-192M
●ザク・マリナー[ZAKU-MARINER]

RMS-192M SPEC
height 17 5m／weigh 48 8t
armament サブロック サイル×6
pilot

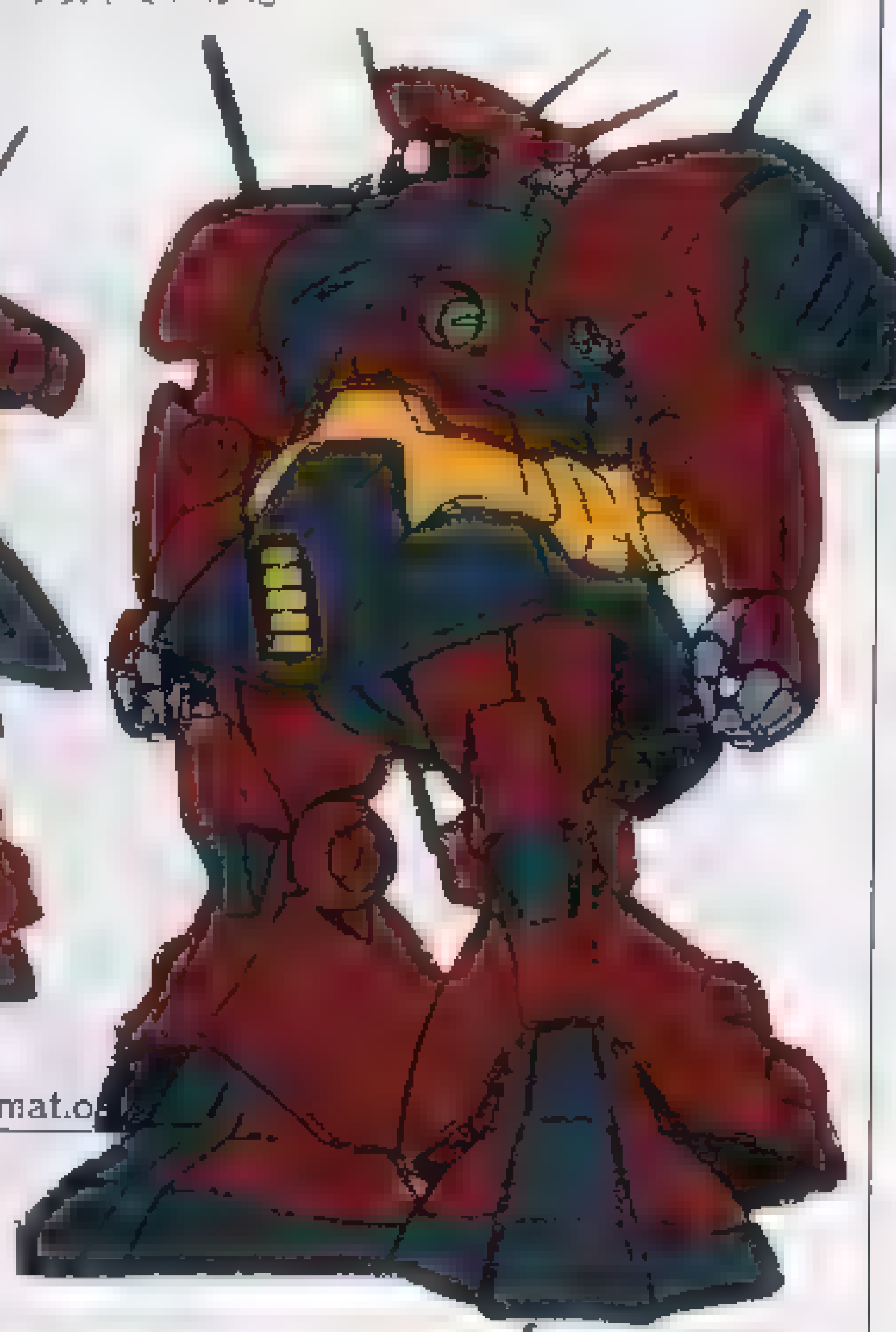
●AMX-109
●カプ ル[CAPULE]

AMX-109 SPEC
height 16 5m／weight 38 7t
armament レーザ ビーム ノ クブッスト ミサイル×8
pilot タマン

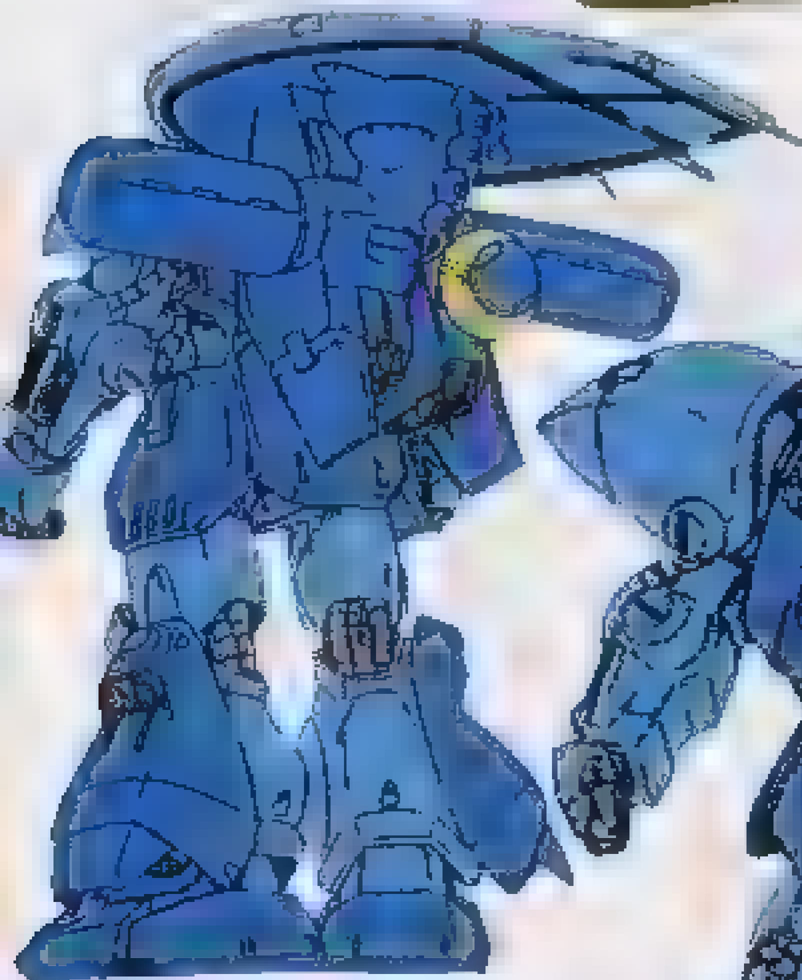
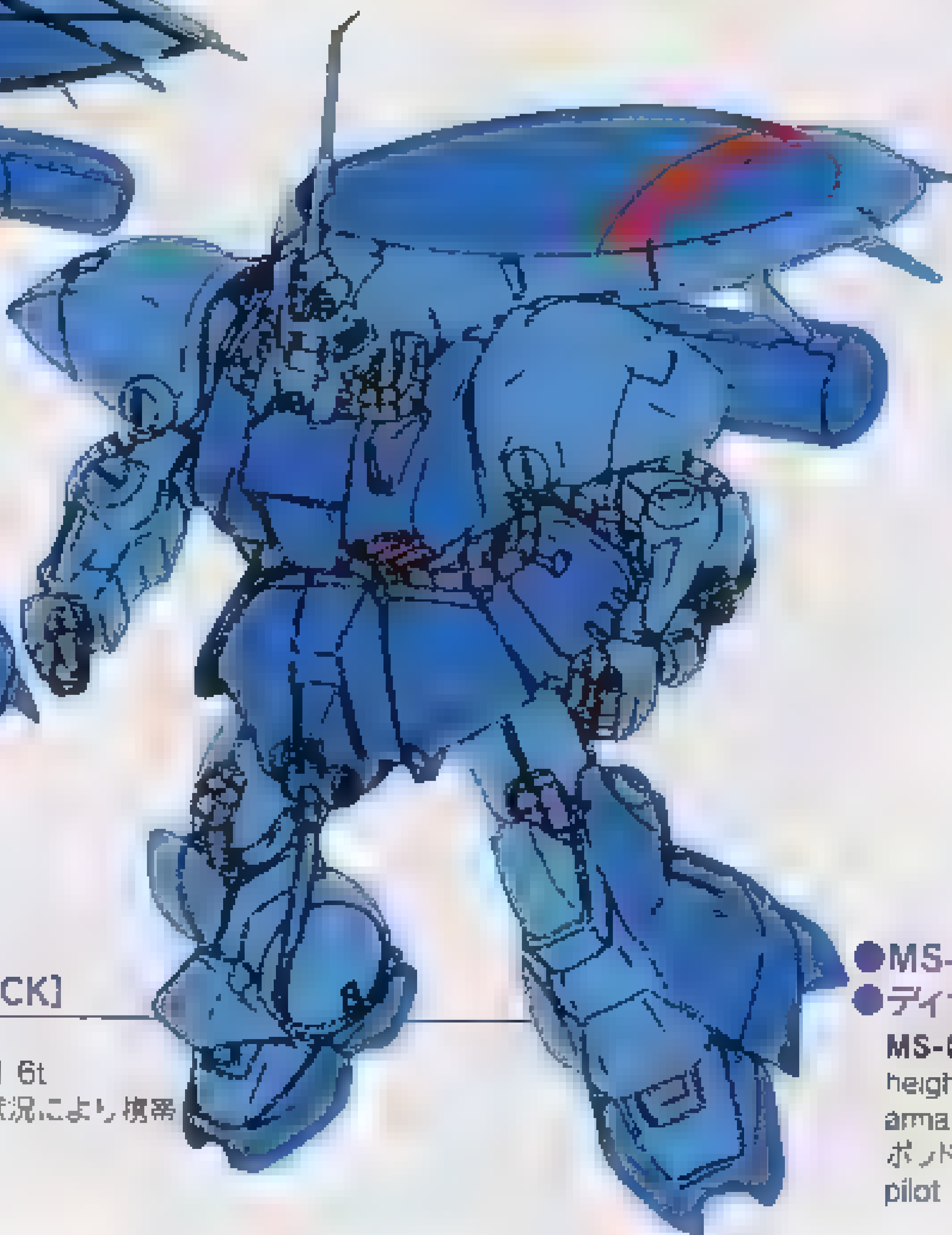
●MS-09G
●ドワッシ[DWADGE]

MS-09G SPEC
height 18 2m／weight 43 5t
armament ヒ ト・サーベル、シャイアント・バズ、ヒート ホーク
pilot アマサ ボーラ、他

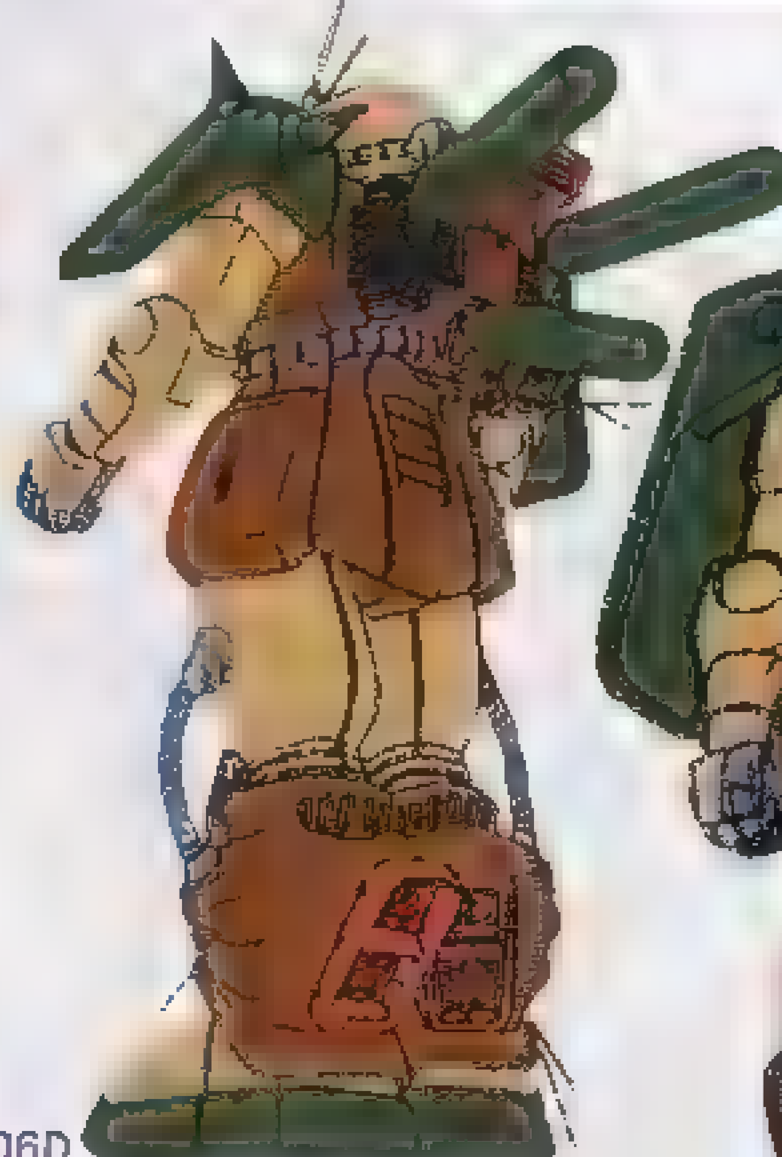
●MS 09H
●ドワッシ改[DWADGE Reformat.o

MS-09H SPEC
height 18 2m／weight 43 5t
armament 2連装バルカン砲×2、ヒ サ ベル、他
pilot デザート ロンメル

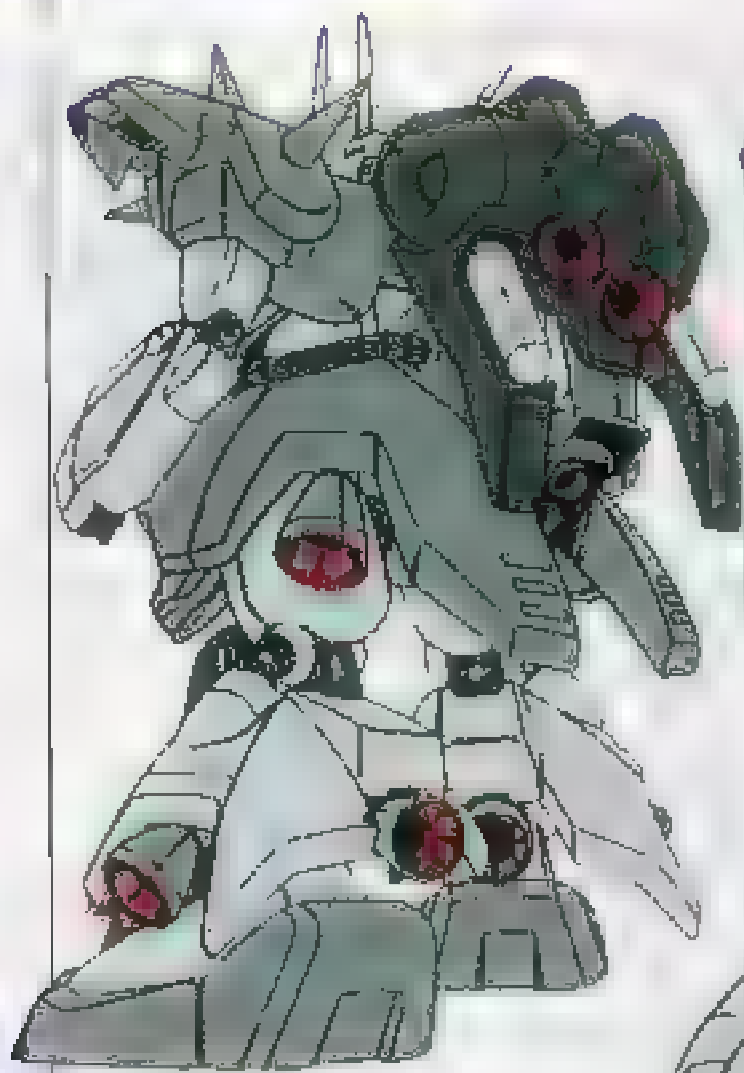
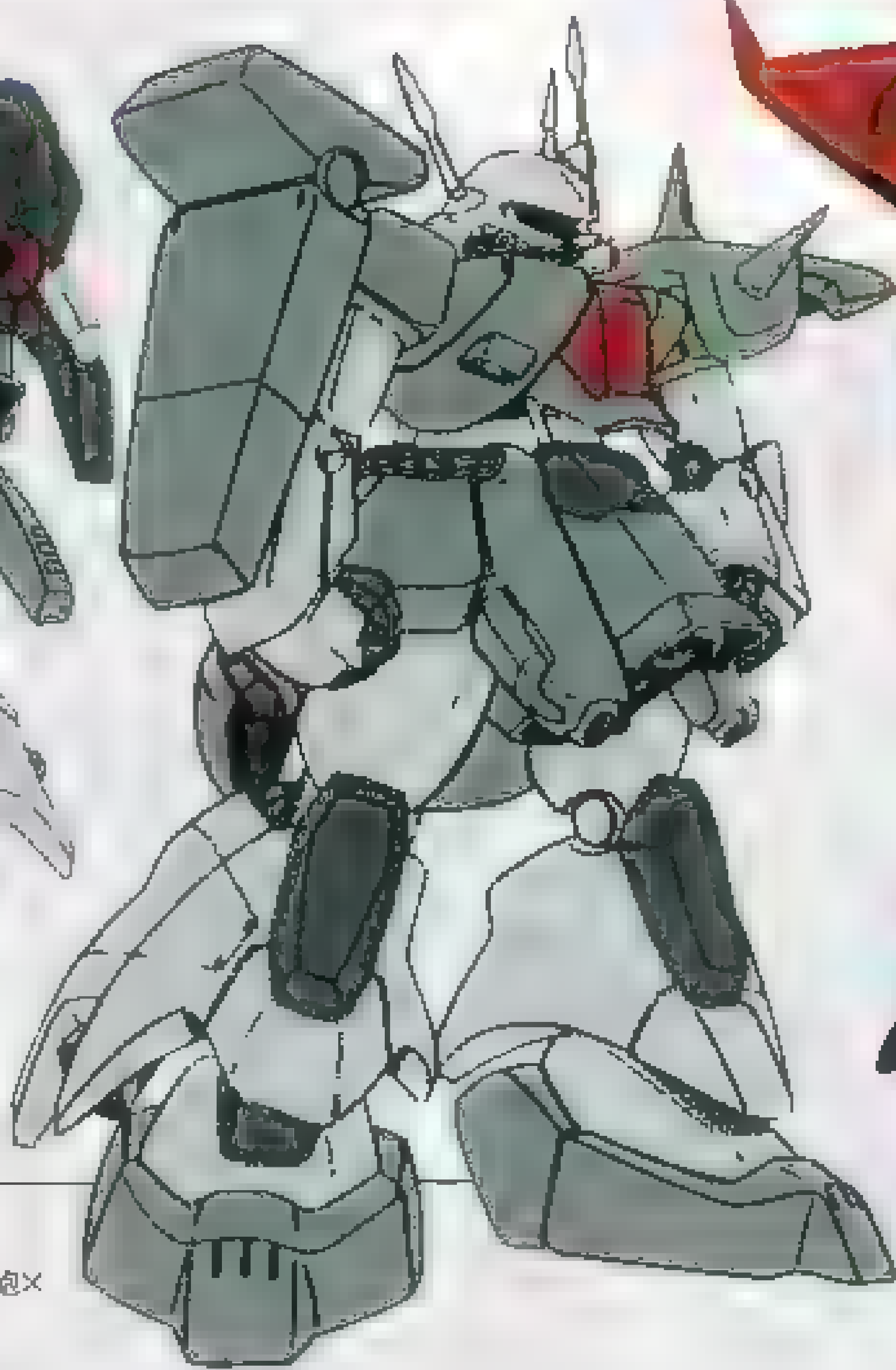
●RMS-119
●アイザック [EWAC ZACK]

RMS-119 SPEC
height 18 0m／weight 41 6t
armament 固定武装なし、状況により携帯武器を使用
pilot －



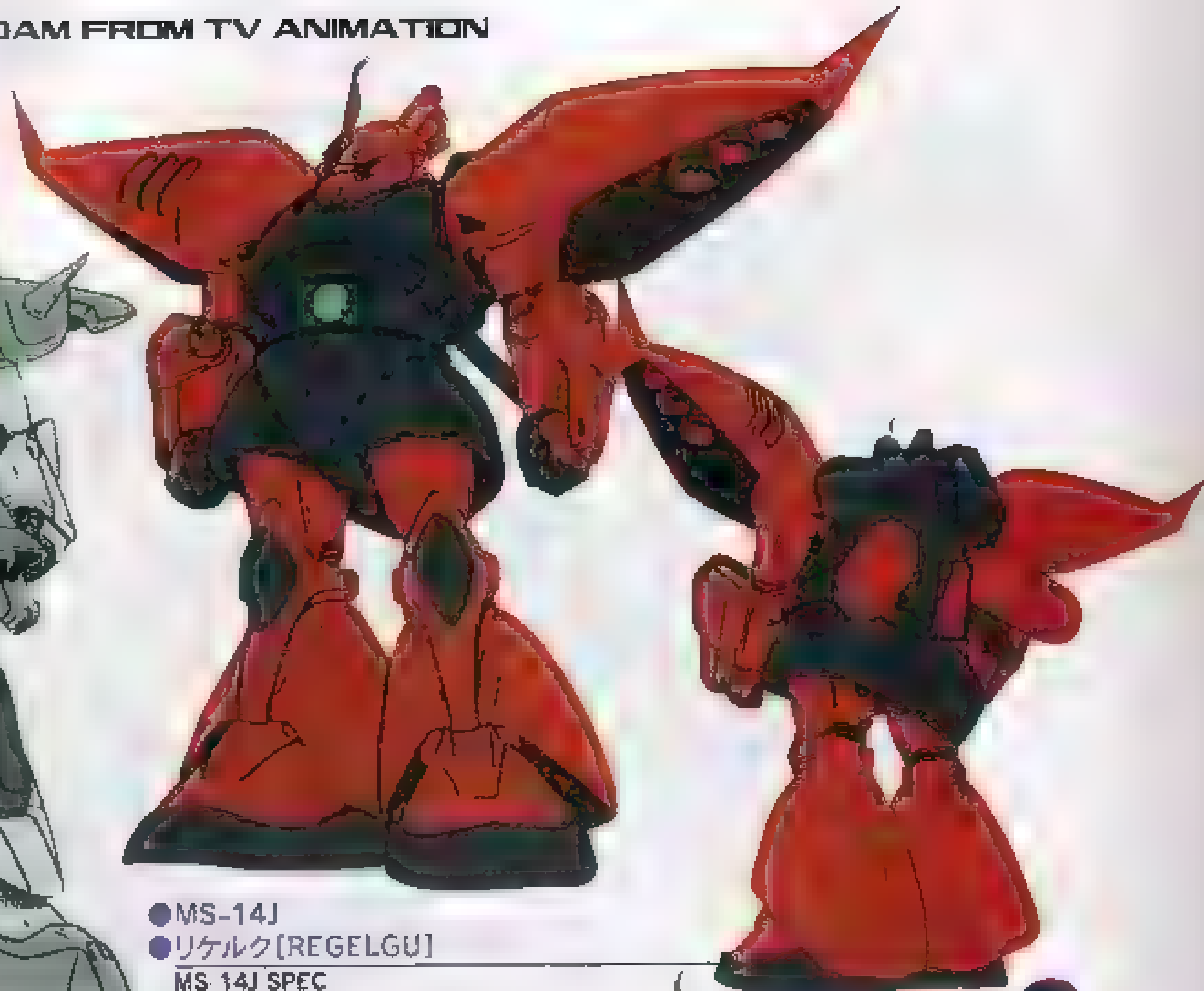

●MS-06D
●ディザート・ザク[DESERT ZAKU]

MS-06D SPEC
height 18 5m／weight 44 7t
armament ロケットランチャ 、マシンガン、クラッカーボッド、他
pilot ニキ、他

●AMX-011
●ザクⅢ [ZAKUⅢ]

AMX-110 SPEC
height 21 0m／weight 44 2t
armament ヒ ム砲 口吻部 、ビーム砲×2 両腕前部 、他
pilot カン ダカン 他



●MS-14J
●リゲルグ[REGELGU]

MS-14J SPEC
height 21 0m／weight 43 7t
armament サイルポ ト ビ ム サーベル×2、他
pilot イ ア ム





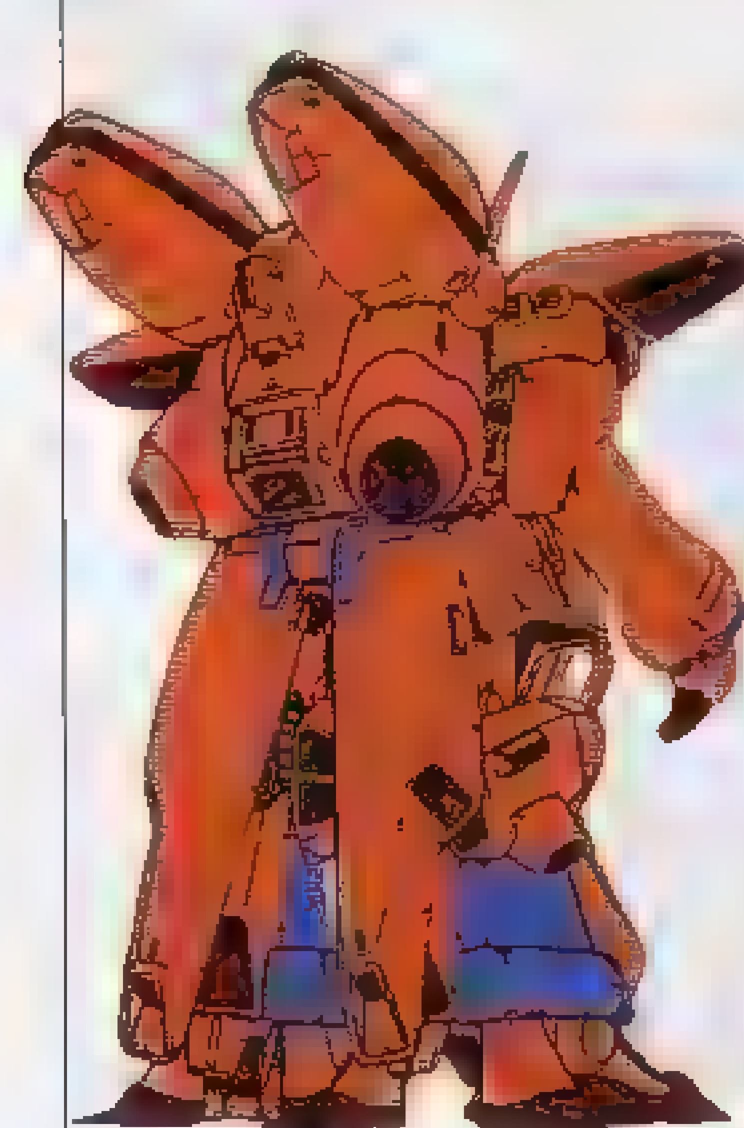
●AMX-117R(L)
●ガズアル・ガズエル[GAZ-R GAZ-L]

AMX-117R(L)SPEC
height 19 0m／weight 40 5t
armament ヒ ム キャノン兼大型ビ ム サーベル×2 ビ ム サ ベル 他
pilot ランス キ レン ニ ギ レン



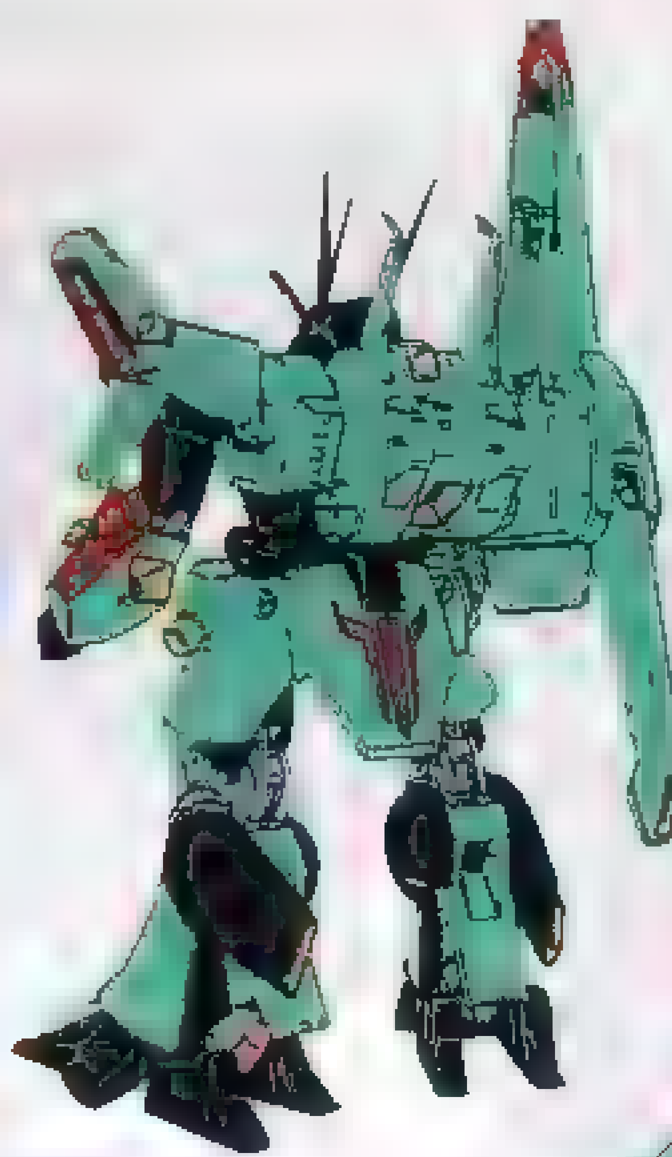
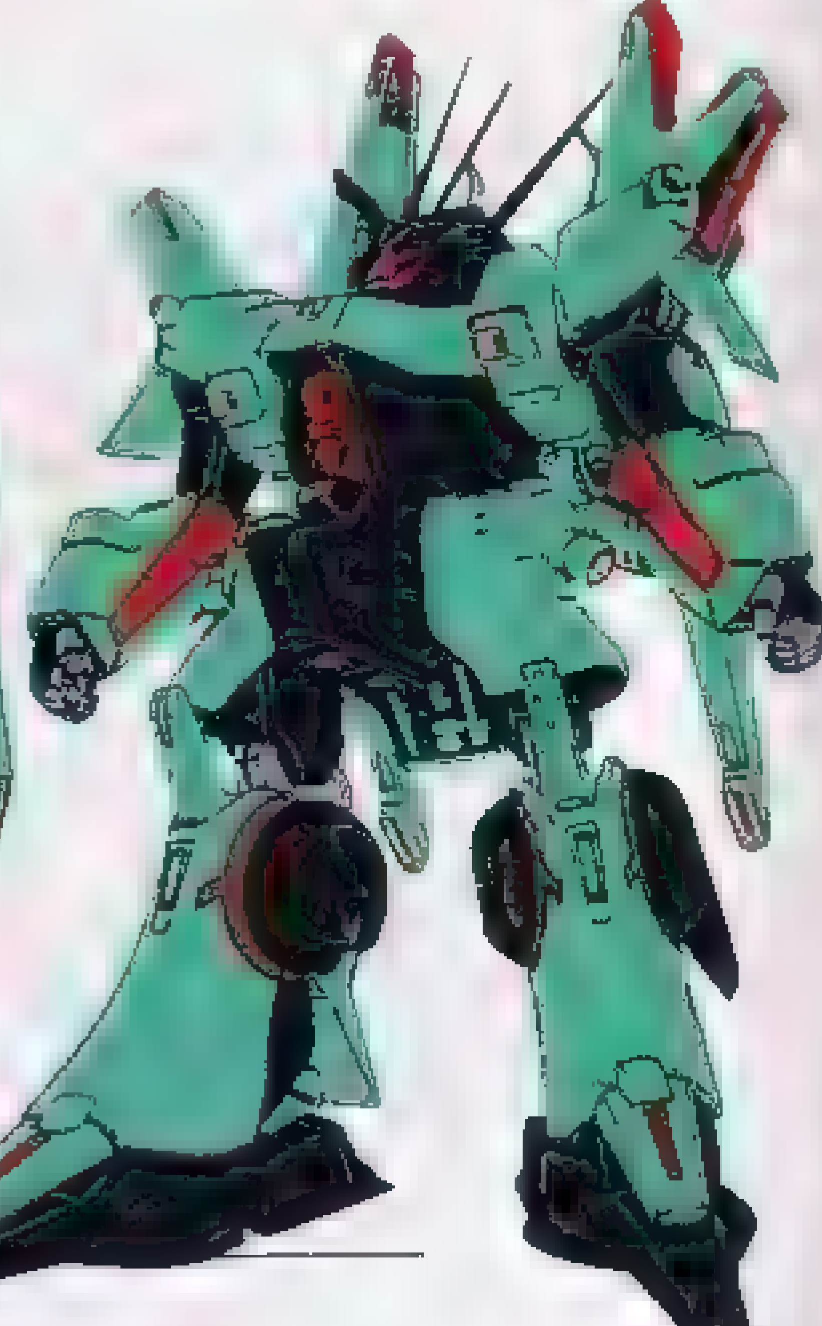
AMX-011S
●ザクⅢ改[ZAKUⅢ CUSTOM]

AMX-110S SPEC
height 21 0m weight 44 3t
armament ビーム砲×2、ビーム サーベル×2、バルカン×2、他
pilot マシュマー セロ




●AMX-015
●ゲーマルク[GEYMALK]

AMX-015 SPEC
height 22 0m／weight 46 3t
armament ハイパーメガ粒子砲 チルドファンネル×28機 他
pilot キャラ スーン

●AMX-014
●ドーベン・ウルフ[DOOBEN WO

AMX-014 SPEC
height 22 0m／weight 36 8t
armament メガ ランチャー兼用ビーム・ライフル、インコムビーム、他
pilot カ ダカラン 他



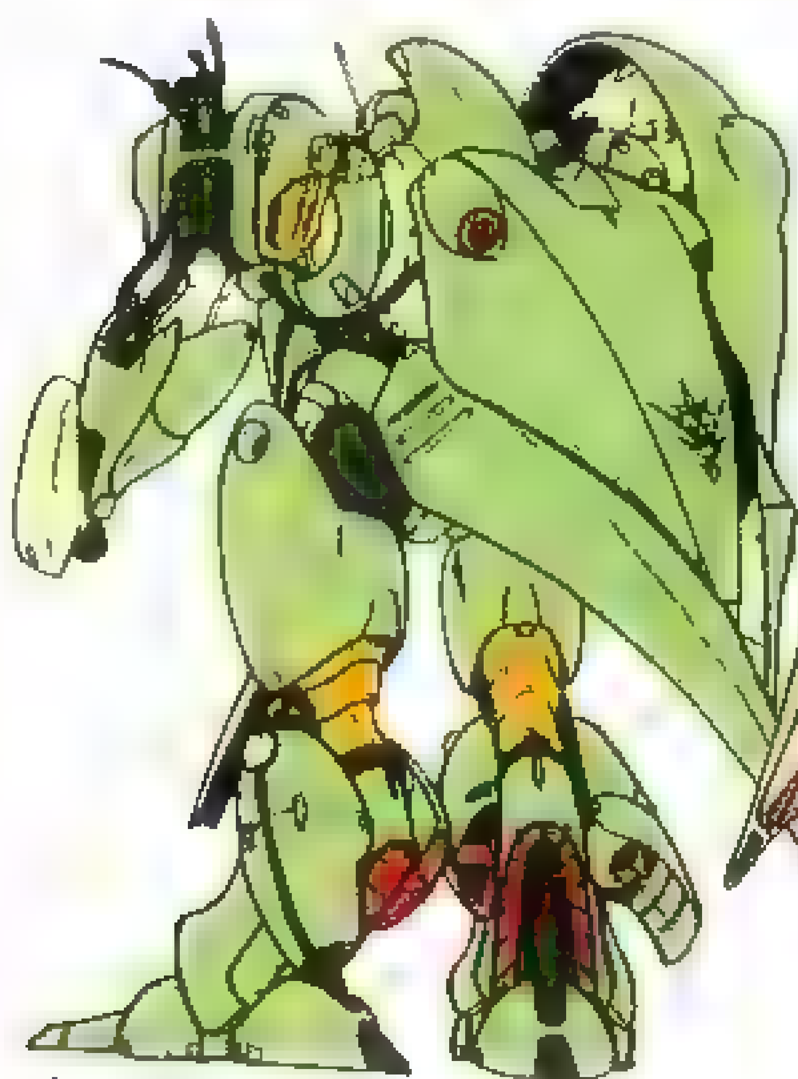
●AMA-01X
●ジャムル・フィン[JAMRU FIN]
AMA-01X SPEC
height 15.0m／weight 24.7t
armament ハイ・メガ・キャノン、2連装ミサイルランチャー×2、他
pilot ダニー、デル、デューン

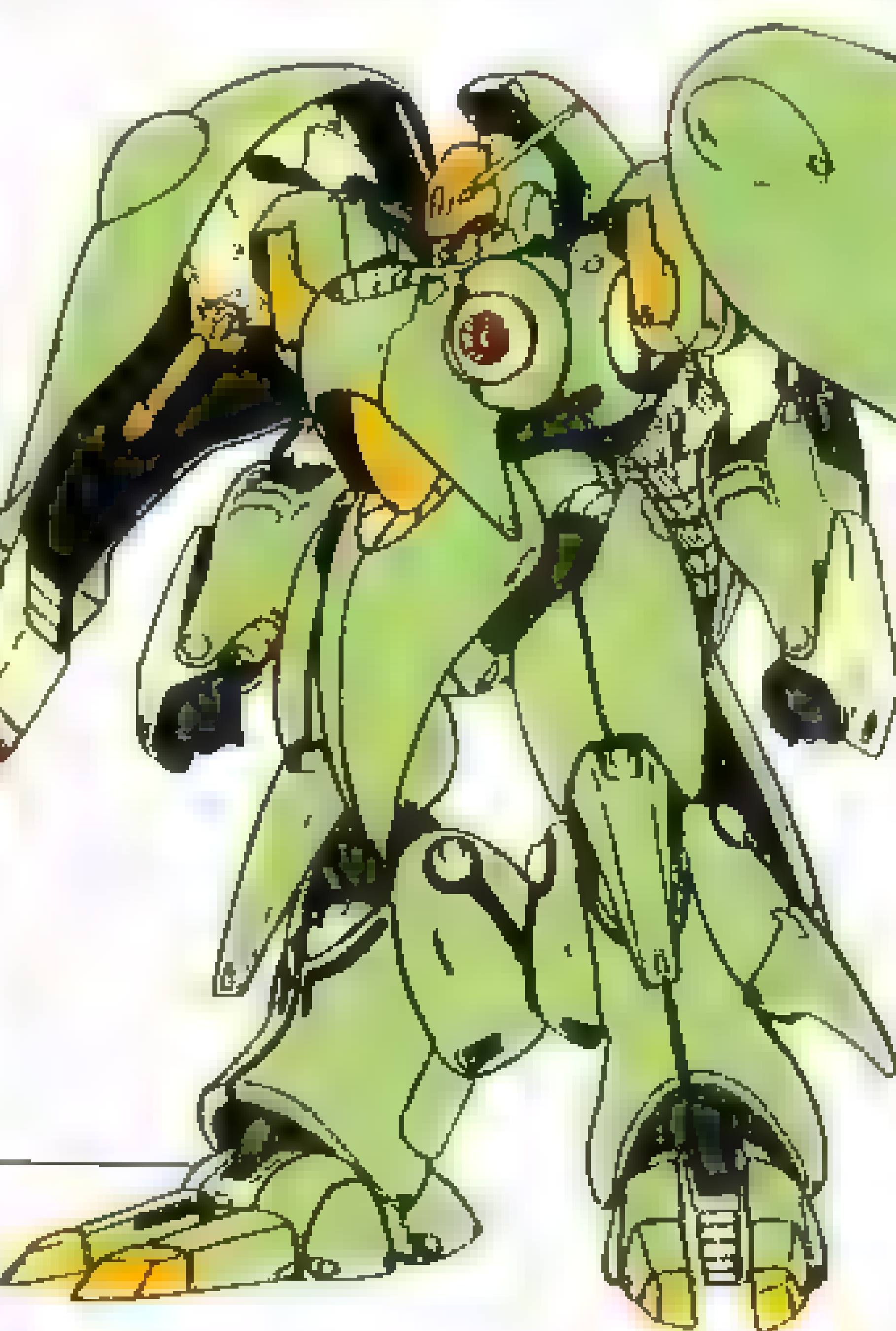


●AMX-004-2
●キュベレイMK-Ⅱ [QUBELEY MK-Ⅱ]
AMX-004-2 SPEC
height 18.4m／weight 35.2t
armament ビーム・サーベル×2、ファンネル多数、他
pilot エルピー・プル



●AMX-004-3
●キュベレイMK-Ⅱ [QUBELEY MK-Ⅱ]
AMX-004-3 SPEC
height 18.4m／weight 35.2t
armament ビーム・サーベル×2、ファンネル多数、他
pilot プルツー

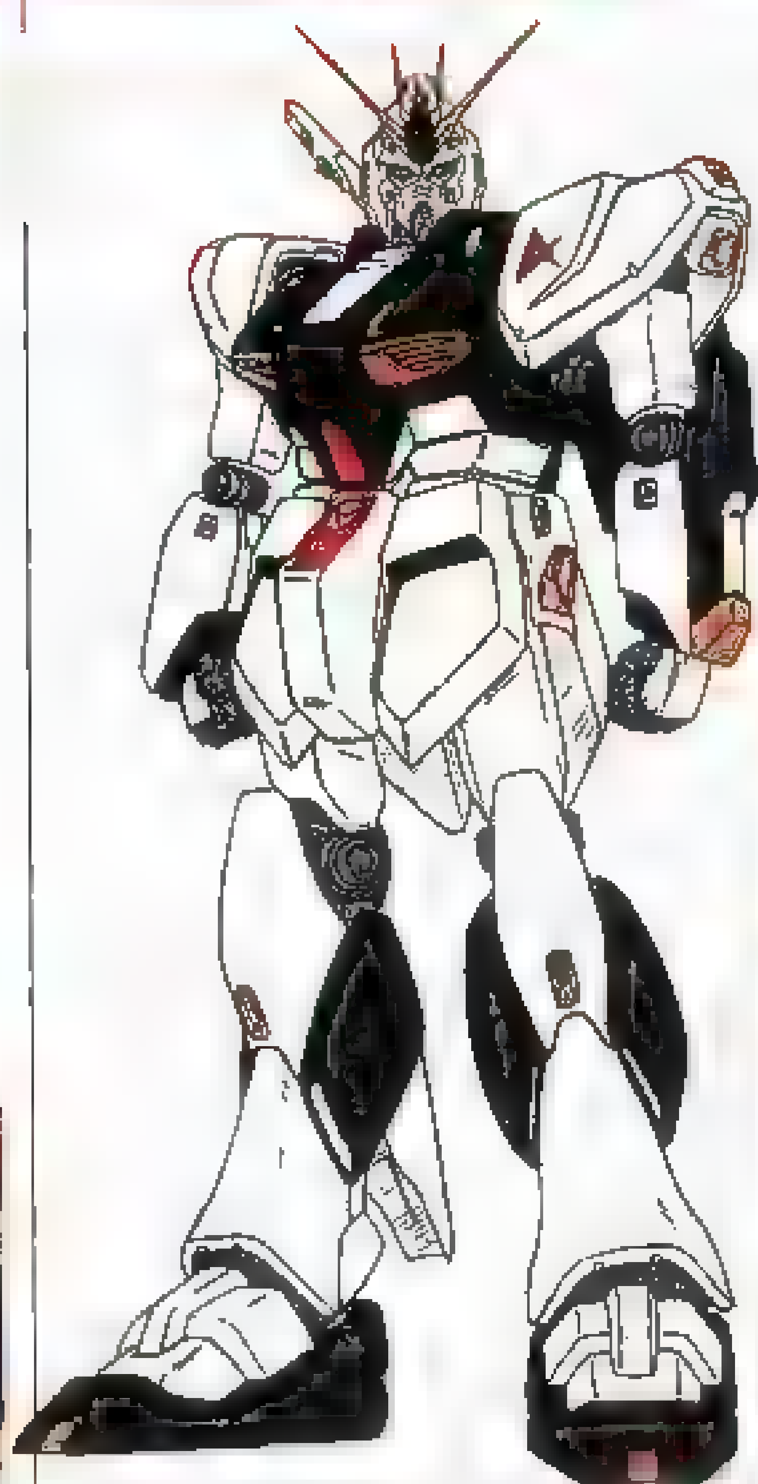


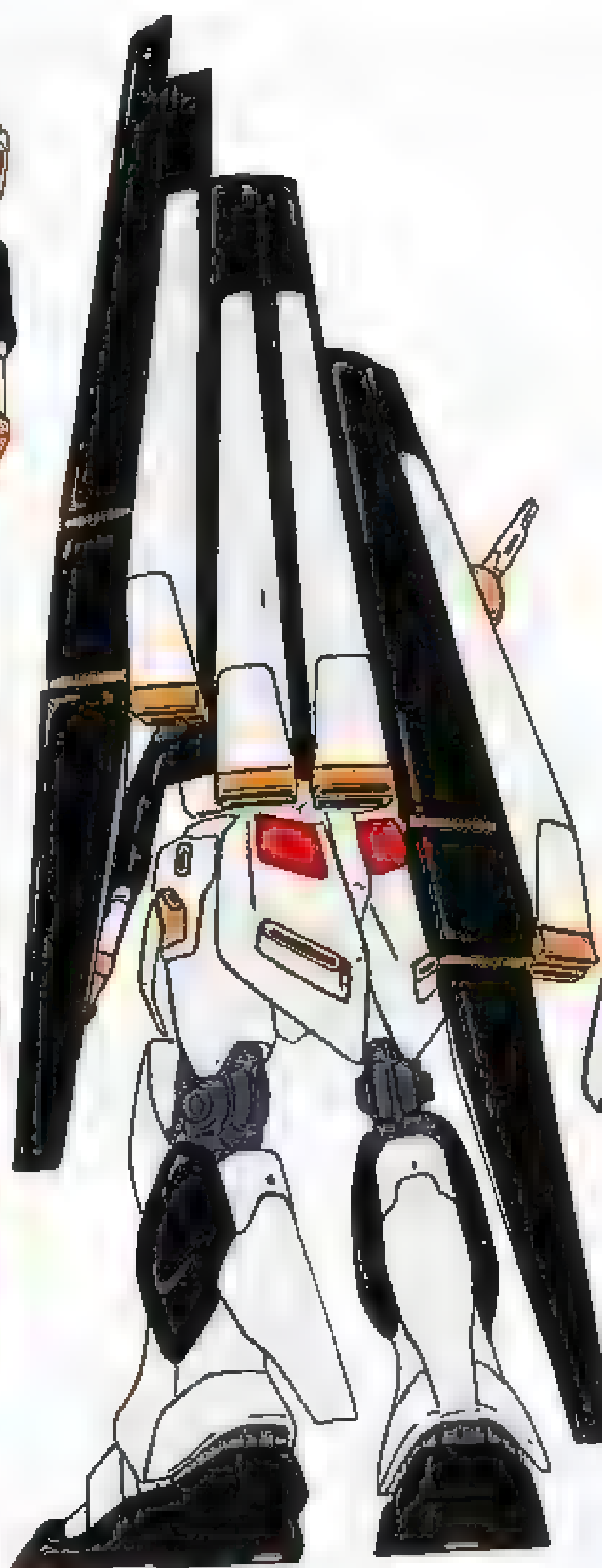


●NZ-000
●クィン・マンサ[QUEEN MANSA]
NZ-000 SPEC
height 39.2m／weight 143.2t
armament サイコミュ・コントロール・ファンネル×30機、メガ粒子砲（頭部、胸部、腕部、背部）×7、ビーム・サーベル
pilot プルツー



●AMX-004G
●量産型キュベレイ[MASS-PRODUCED QUBELEY]
AMX-004G SPEC
height 18.4m／weight 35.2t
armament ハンド・ランチャー×2、ファンネル×30機、他
pilot ―



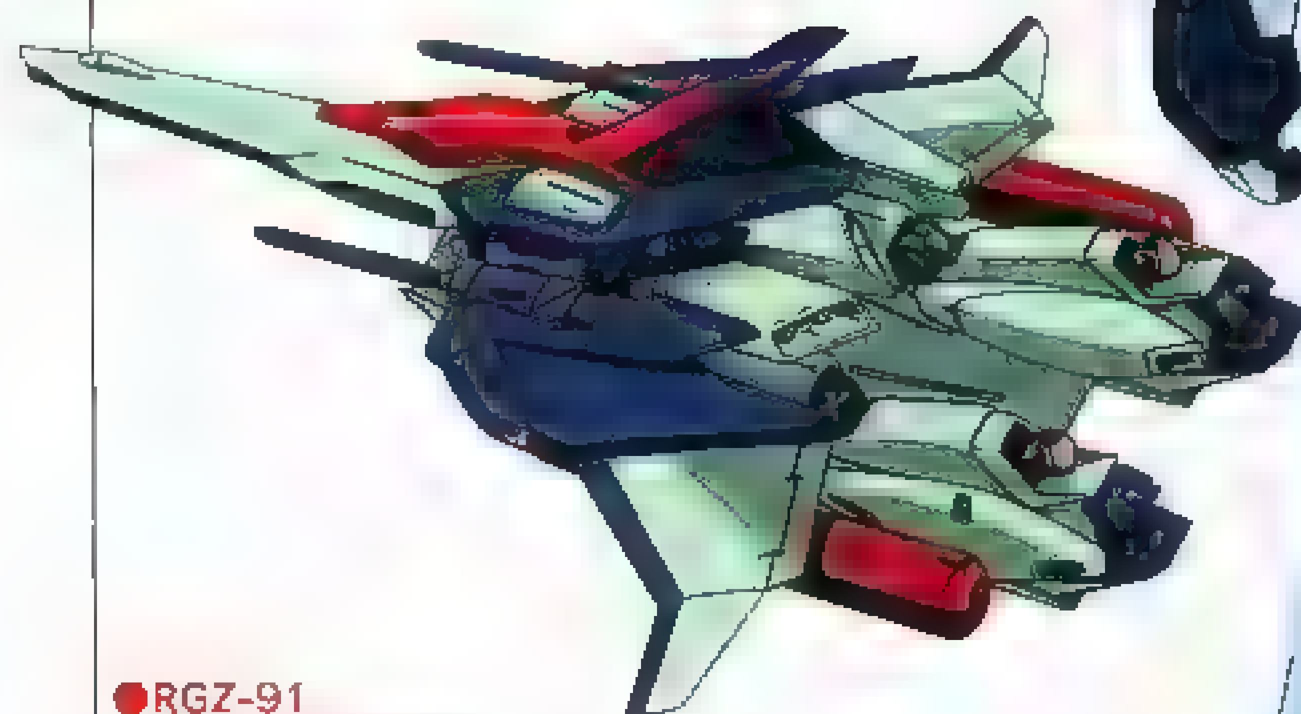


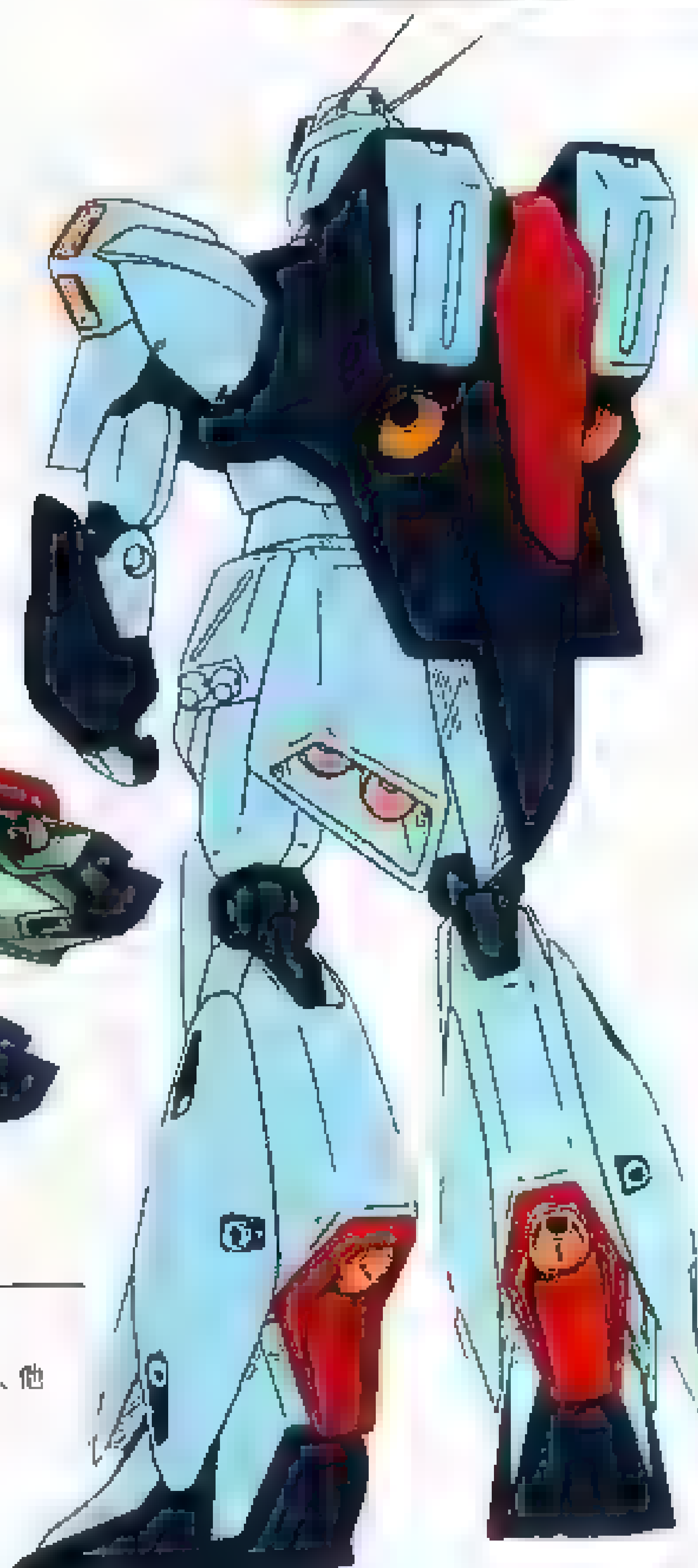


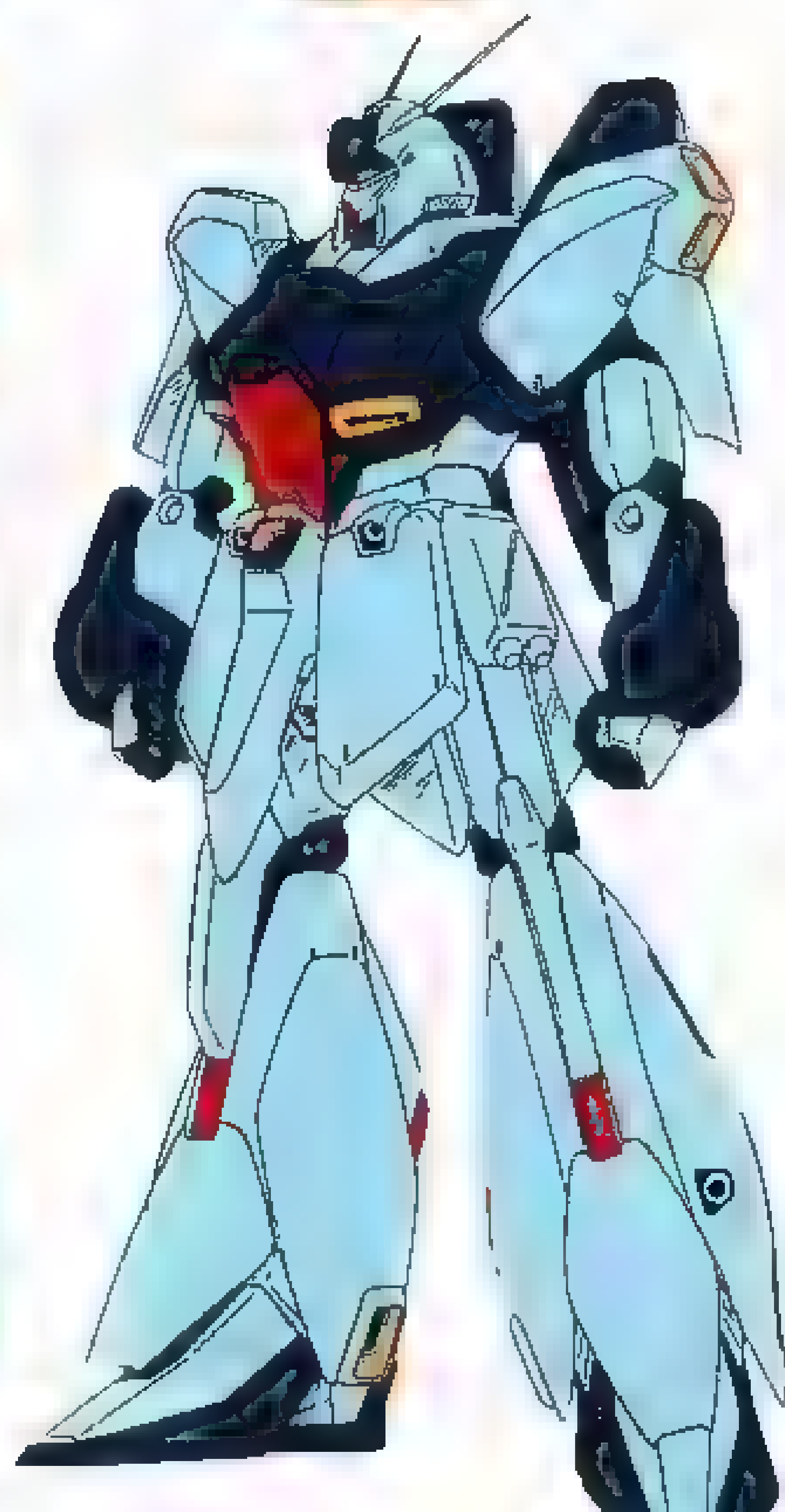


●RX-93
●νガンダム[ν-GUNDAM]

RX-93 SPEC
height 22.0m／weight 27.9t
armament ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、フィン・ファンネル、シールド、他
pilot アムロ・レイ







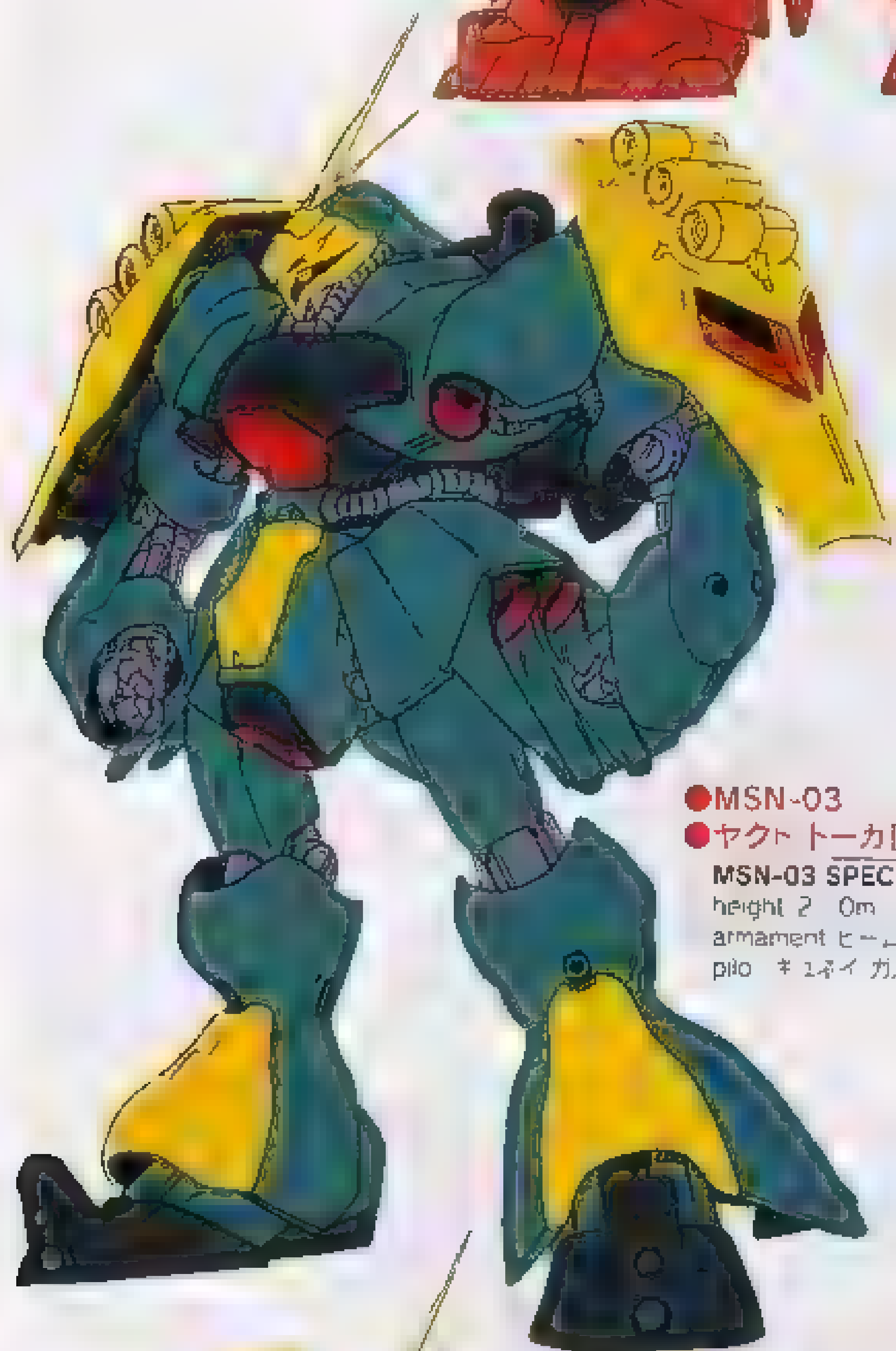
●RGZ-91
●リ・ガズィ[Re-GZ]

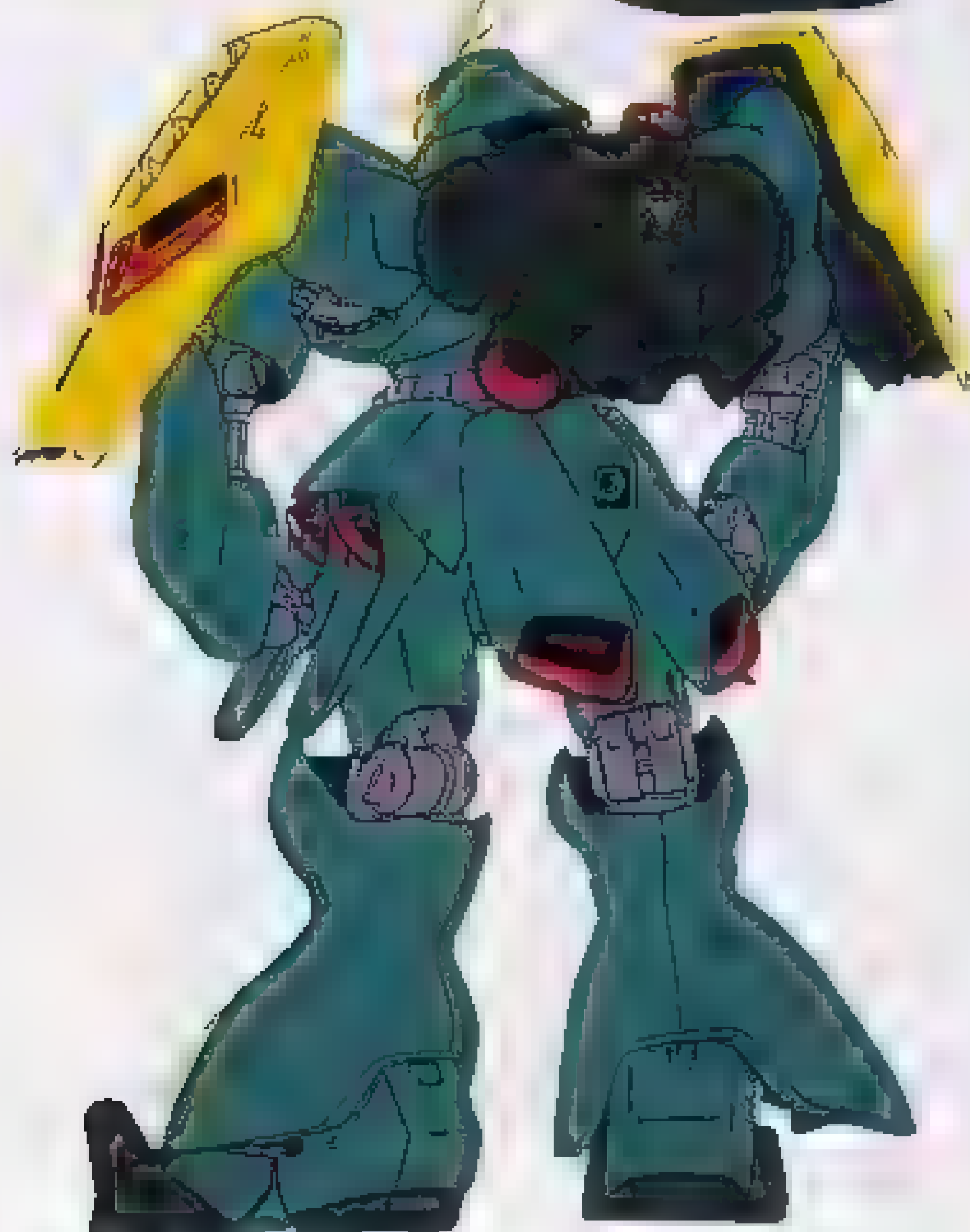
RGZ-91 SPEC
height 20.5m／weight 24.7t
armament ビーム・ライフル、グレネード・ランチャー、ビーム・サーベル、他
pilot アムロ・レイ、ケーラ・スウ



●MSN-04
●サザビー[SAZABI]

MSN-04 SPEC
height 25.0m weight 30.5t
armament ビ ム シヨ ト ライフル、ファンネ ル×6、ビ ム サーベル、他
pilot シャア アズナブル



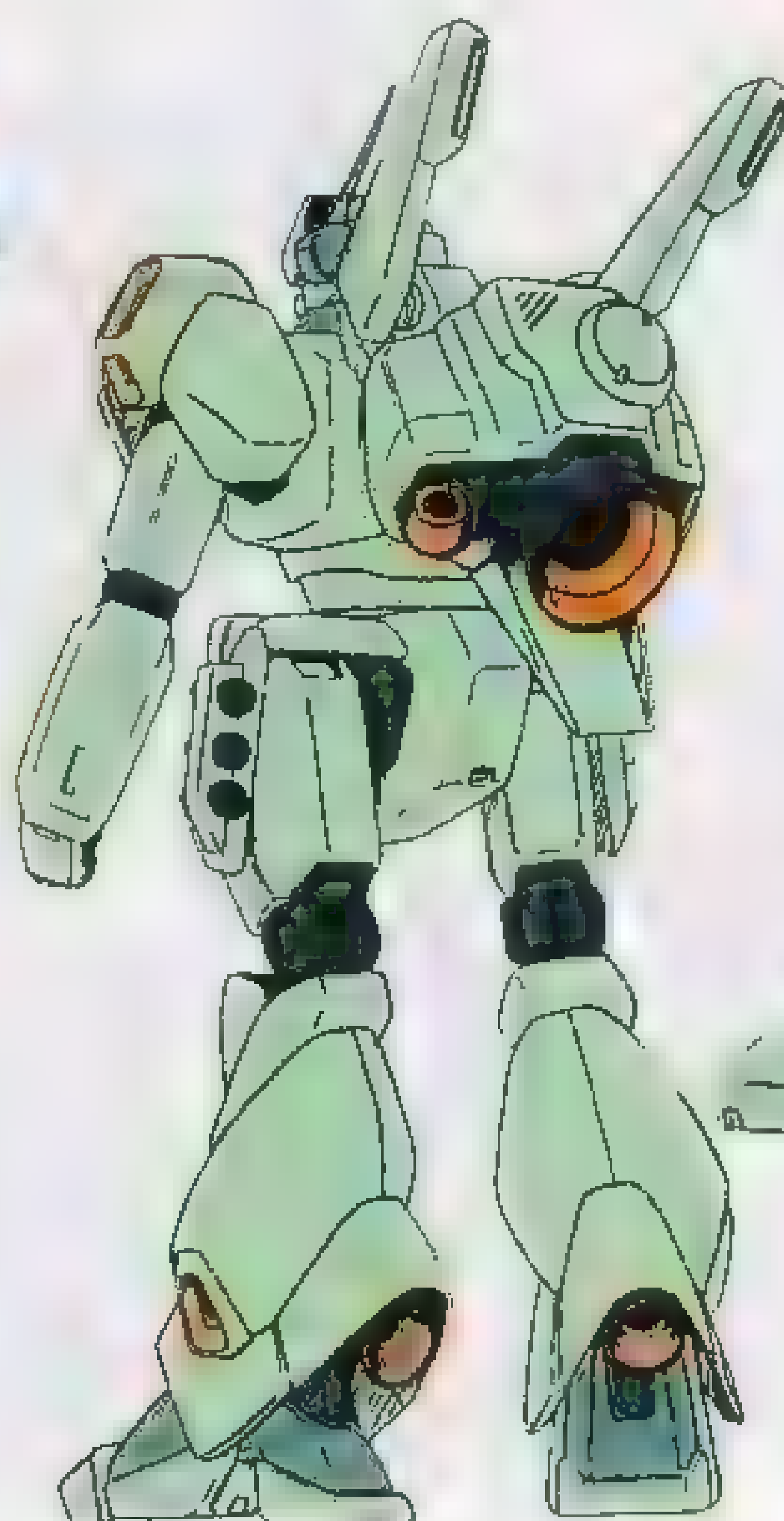


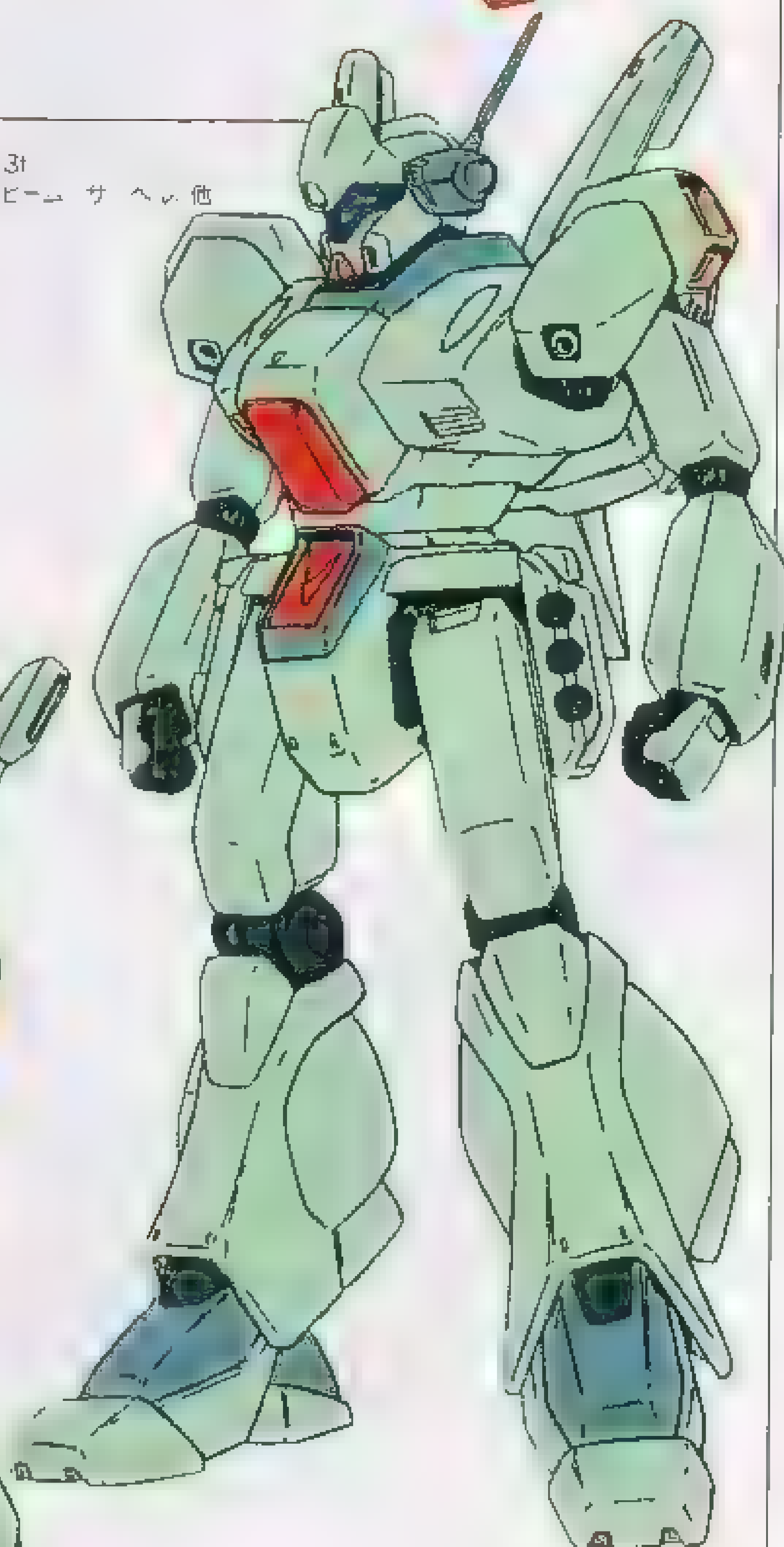
●RGM-89
●ジェガン[JEGAN]

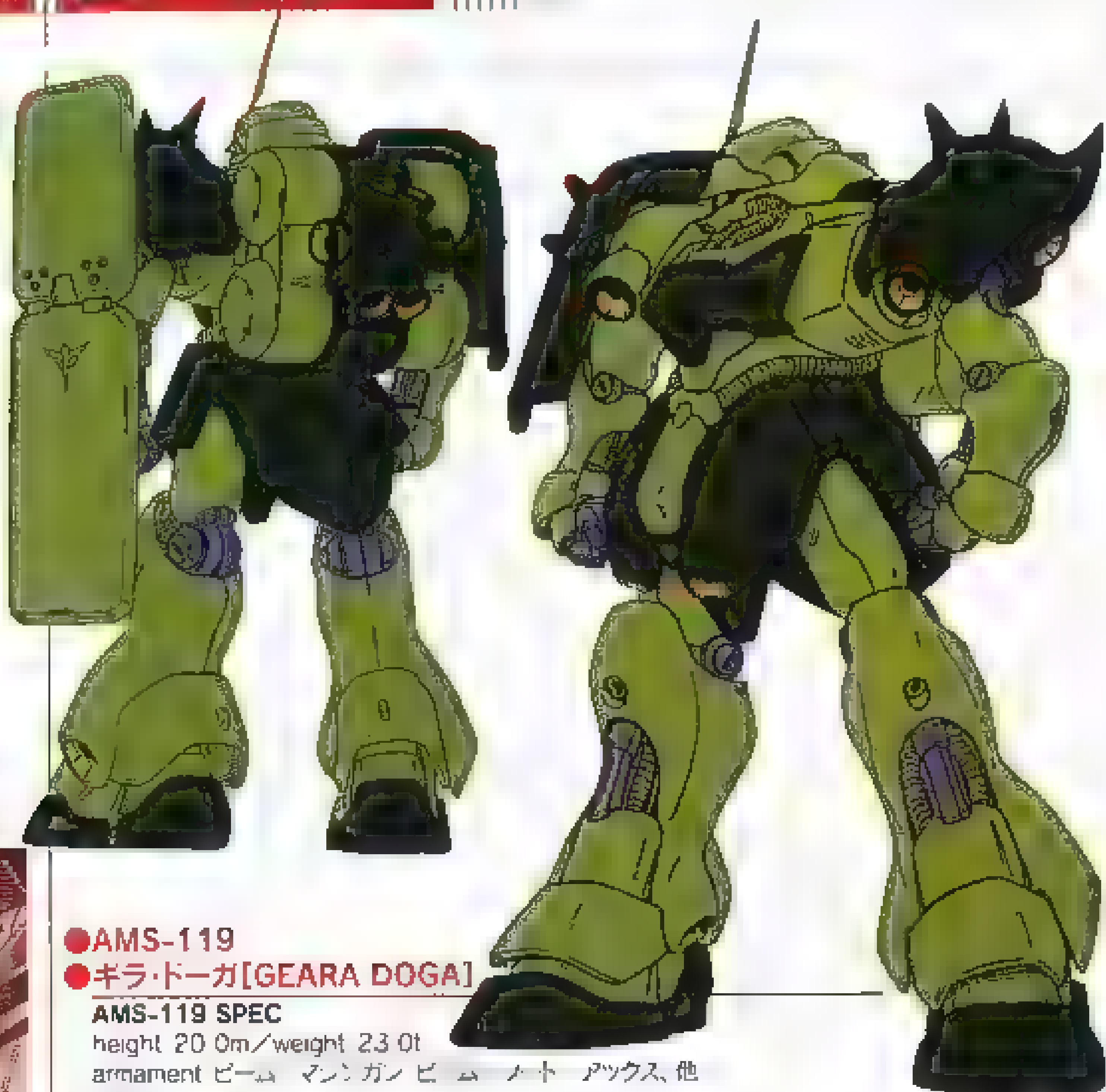
RGM-89 SPEC
height 19.0m / weight 21.3t
armament ビ ム ライフル ビーム サ ベル 他
pilot —

●MSN-03
●ヤクト ドーガ[JAGD DOGA]

MSN-03 SPEC
height 2 .0m weight 28.0t
armament ビーム アサルトライフル フ ンネル×6、他
pilo ギュネイ ガス

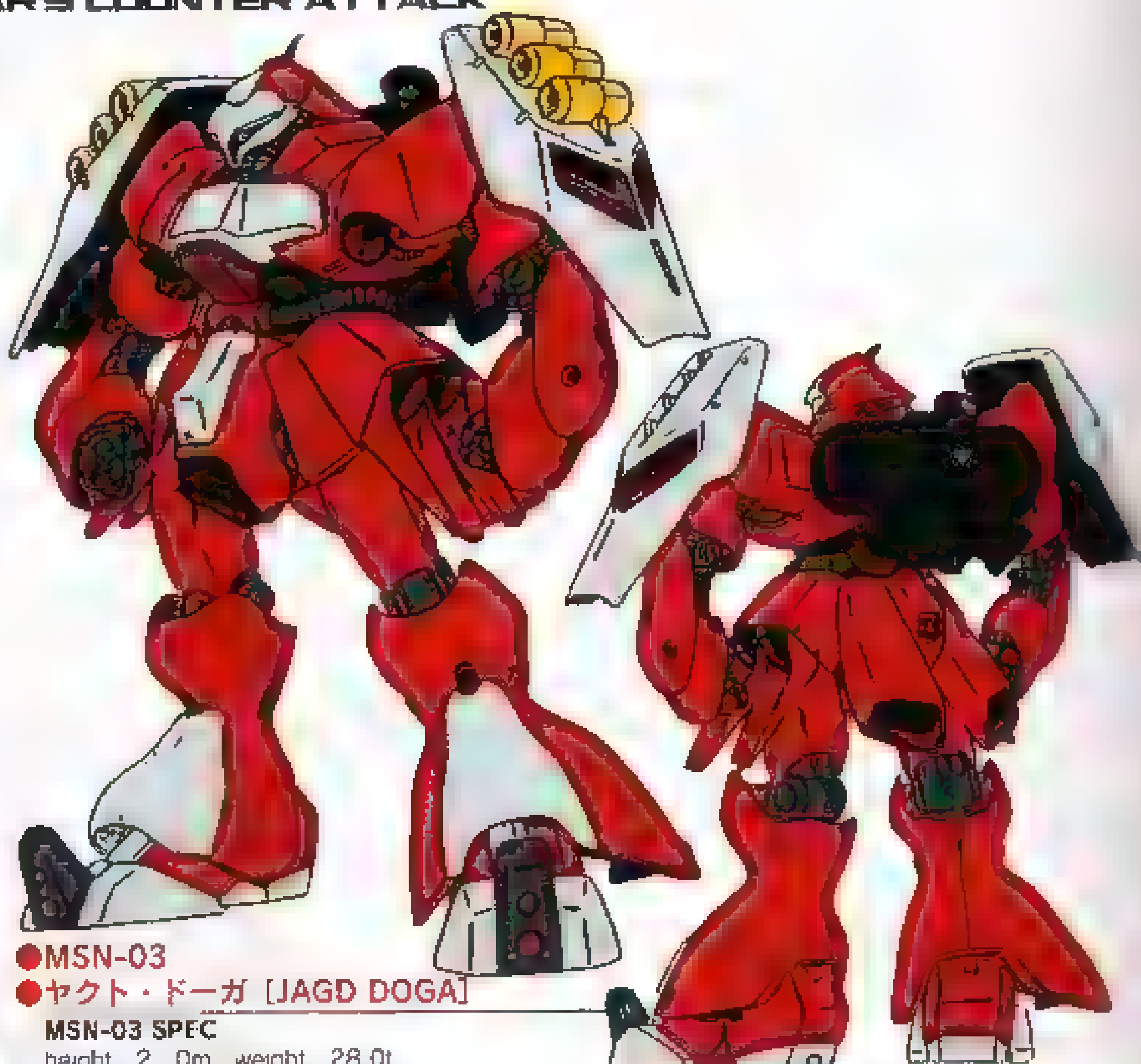






●AMS-119
●ギラ・ドーガ[GEARA DOGA]

AMS-119 SPEC
height 20 0m／weight 23 0t
armament ビーム マシンガン ビーム ホーク アックス、他
pilot



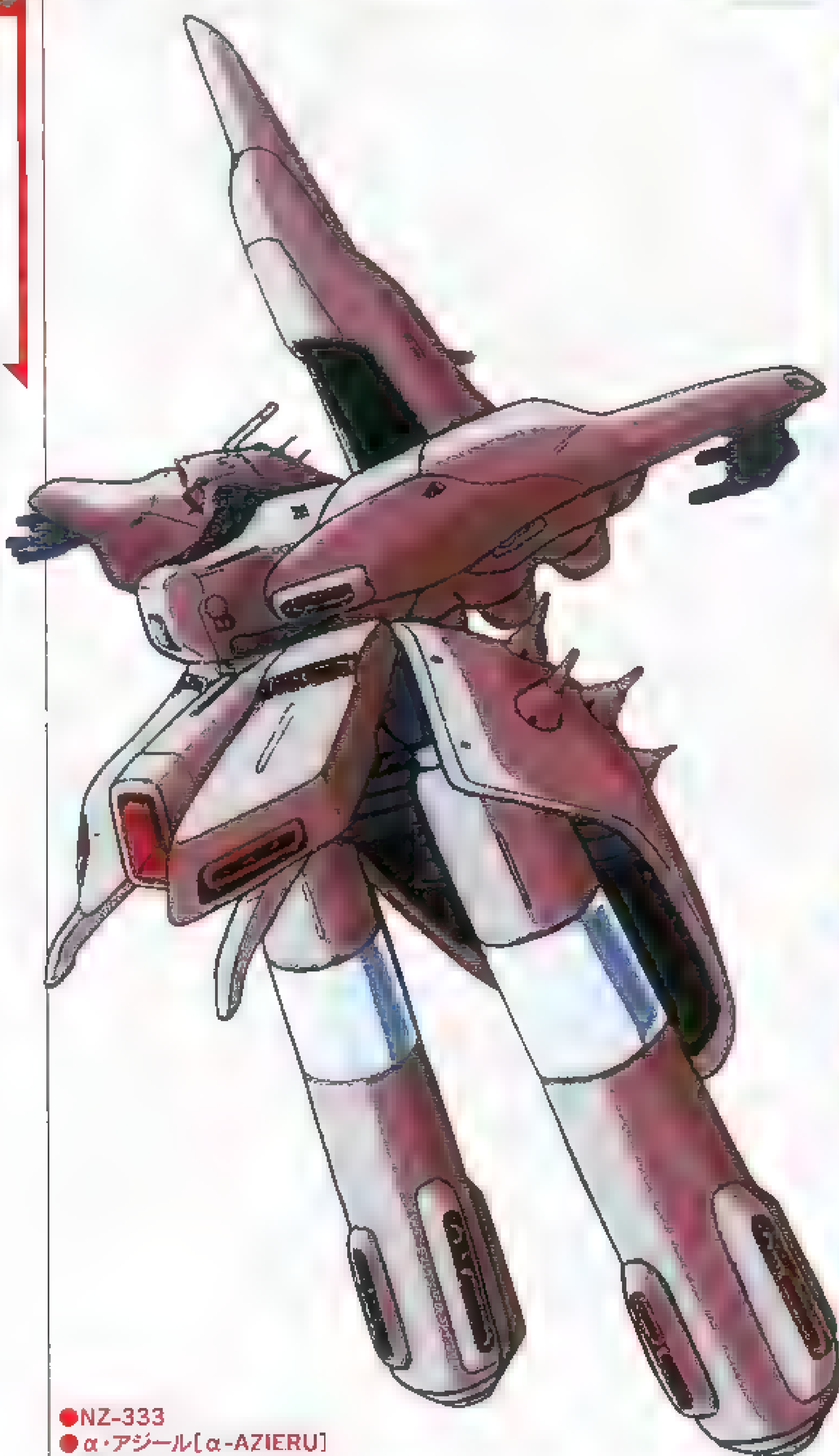
●MSN-03
●ヤクト・ドーガ [JAGD DOGA]

MSN-03 SPEC
height 2 0m weight 28 0t
armament メガ ガトリングガン ファンネル×6、他
pilot クェス パラヤ



●AMS-119
●ギラ・ドーガ[GEARA DOGA]

AMS-119 SPEC
height 20 0m／weight 23 0t
armament ビーム マシンガン ビーム ホーク・アックス、他
pilot レズン シュナイダー



●NZ-333
●α・アジール[α-AZIERU]

NZ-333 SPEC
height 58 4m／weight 128 6t
armament 5連装メガアーム砲×2、大型ファンネル×9、他
pilot クェス・パラヤ



●ホビー・ハイザック[HOBBY HIZACK]

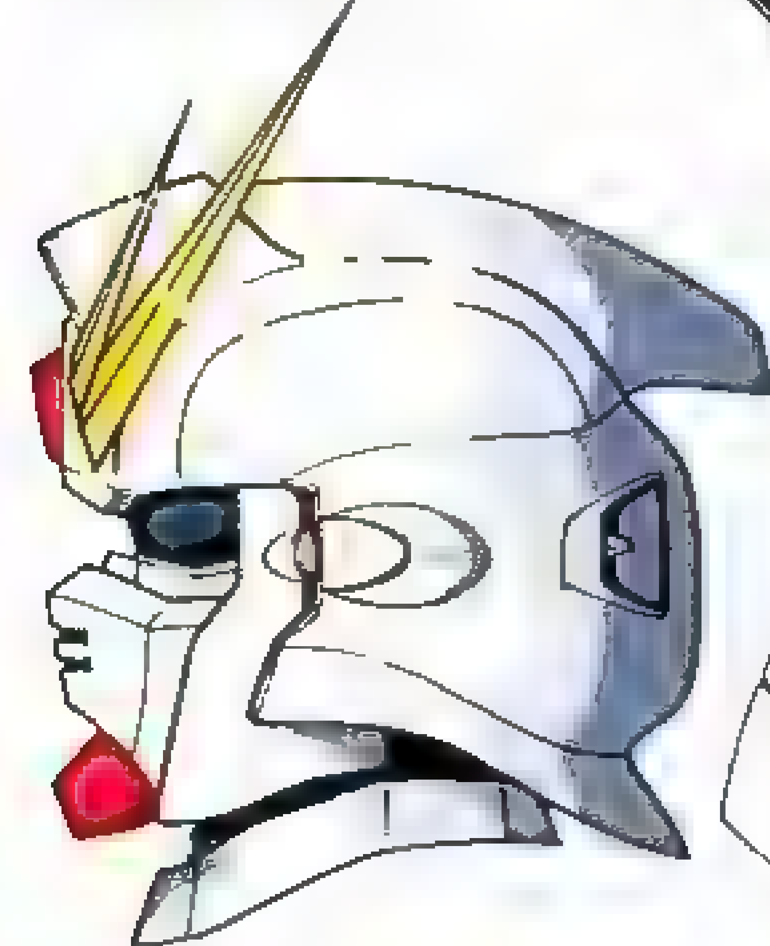
SPEC
height 18 0m weight
armament 民間人製作機のため、武装は基本的にない
pilot ―

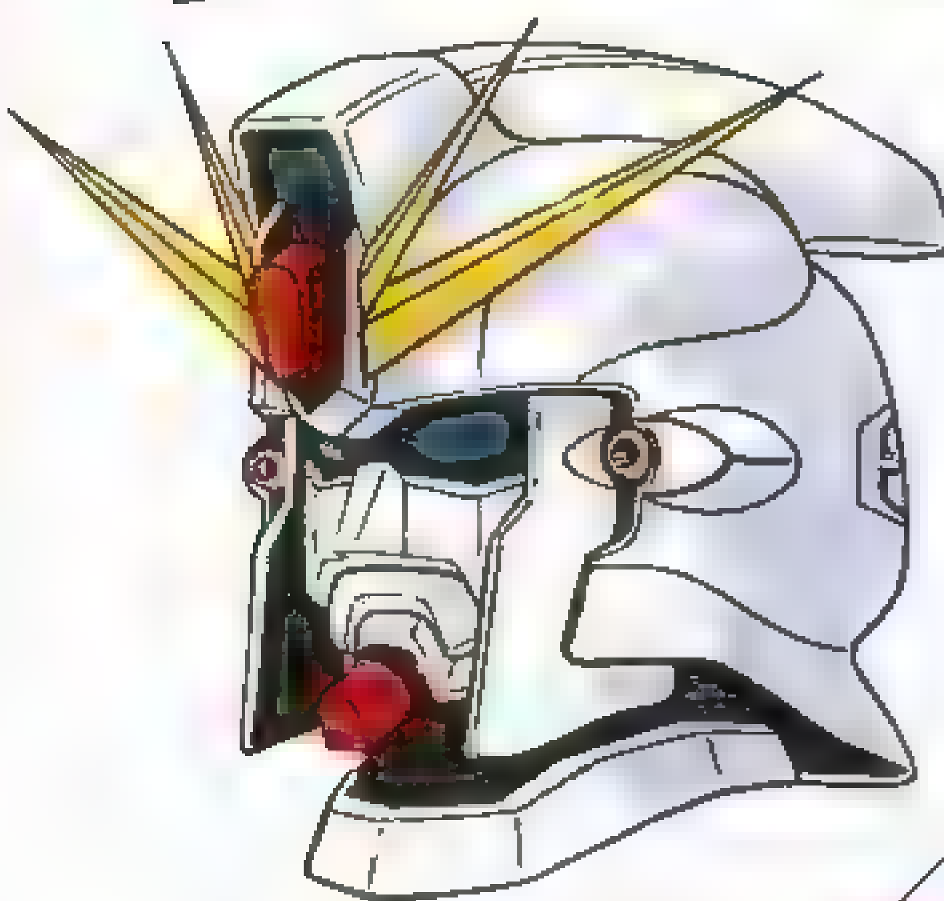
●F91

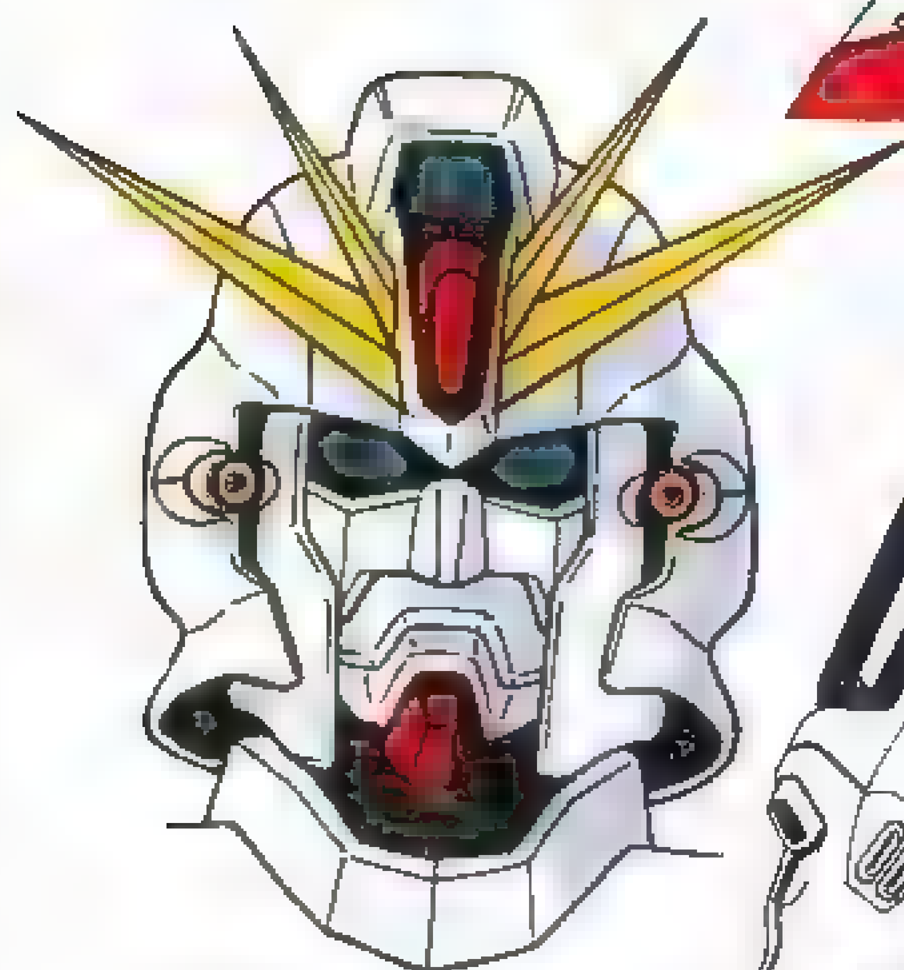
●ガンダムF91[GUNDAM F91]

F-91 SPEC

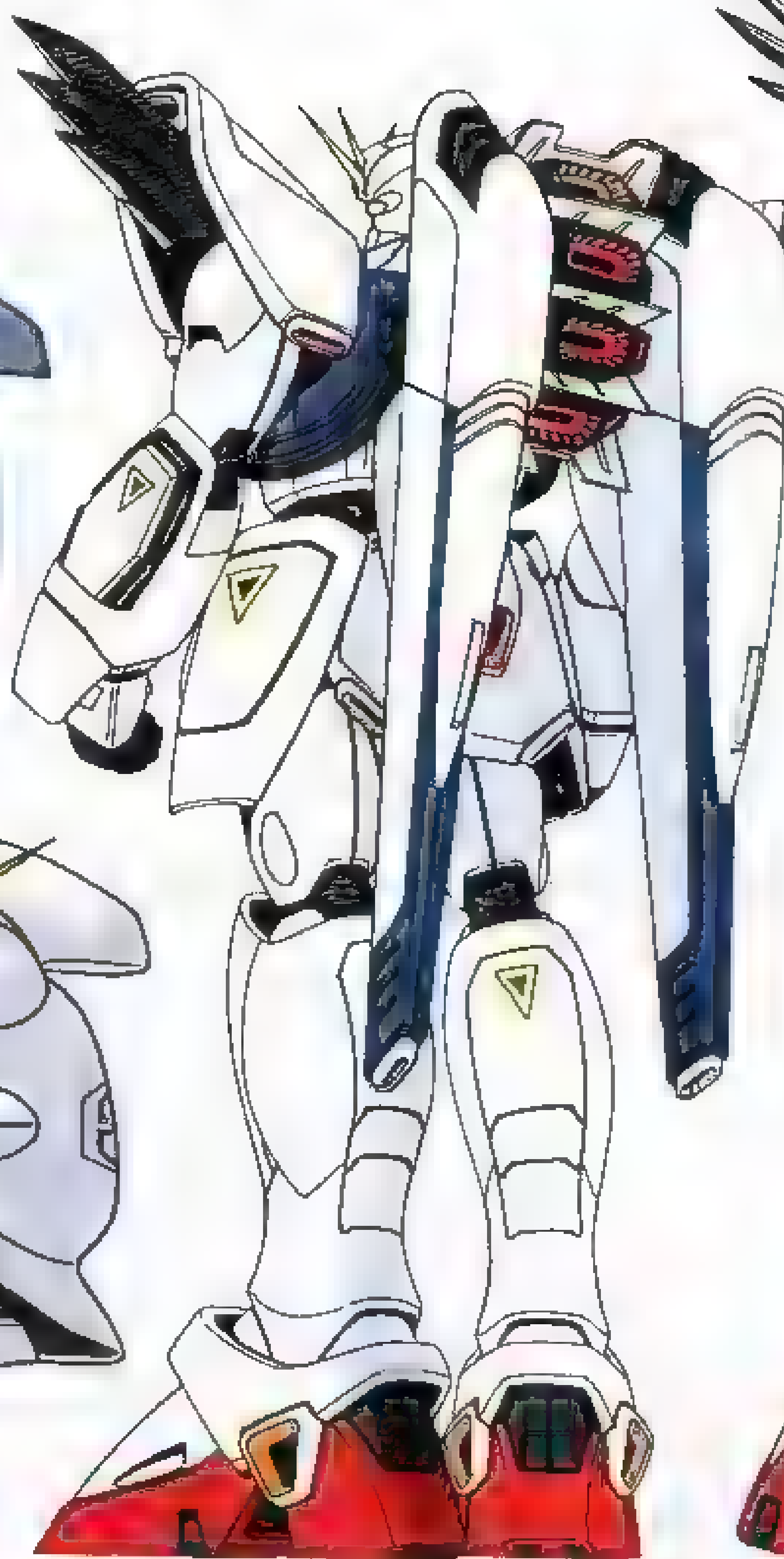
height 15.2m／weight 7.8t
armament ヴェスバー×2、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、ビーム・キャノン×2、ビーム・シールド、他
pilot シーブック・アノー

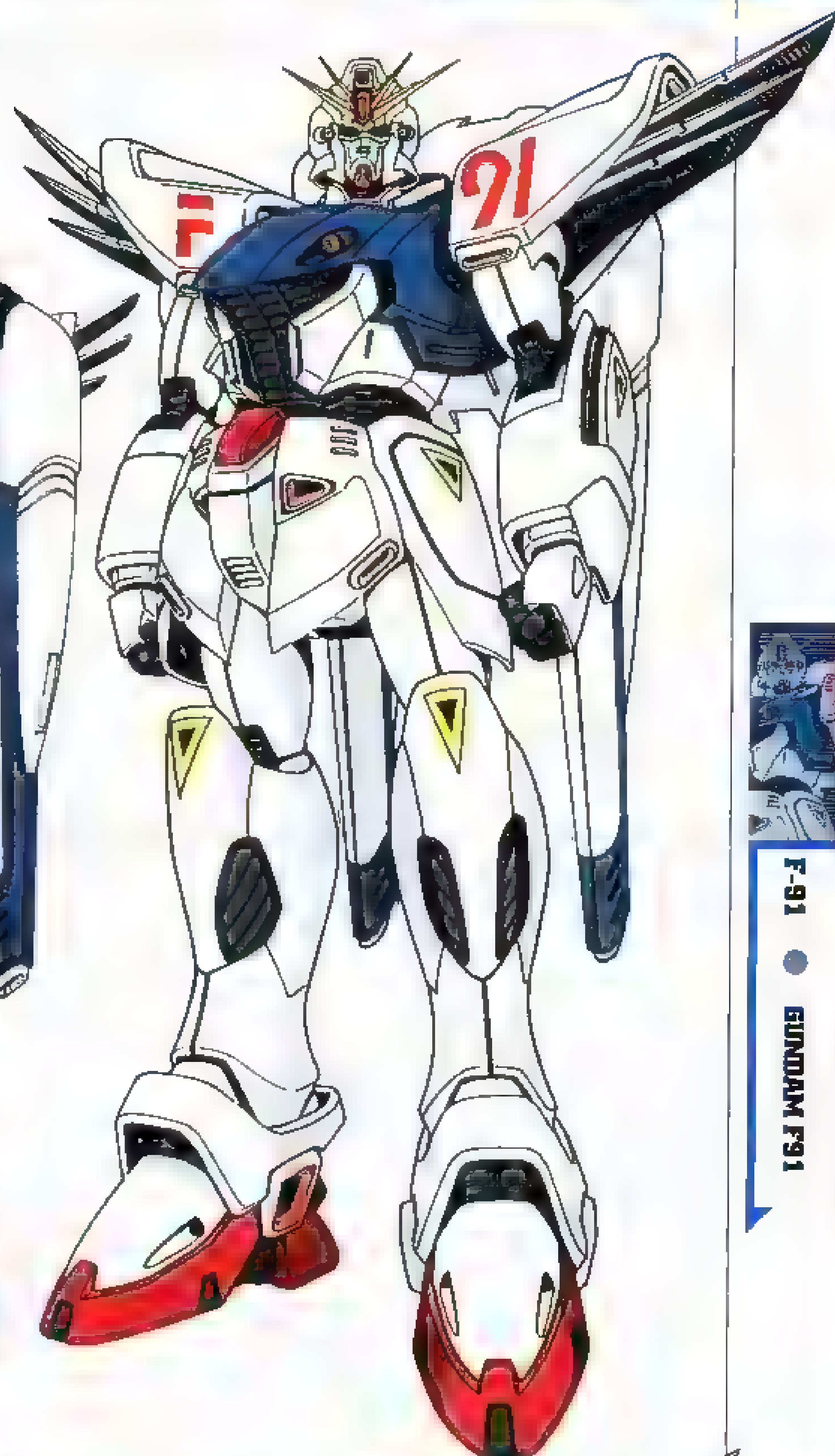


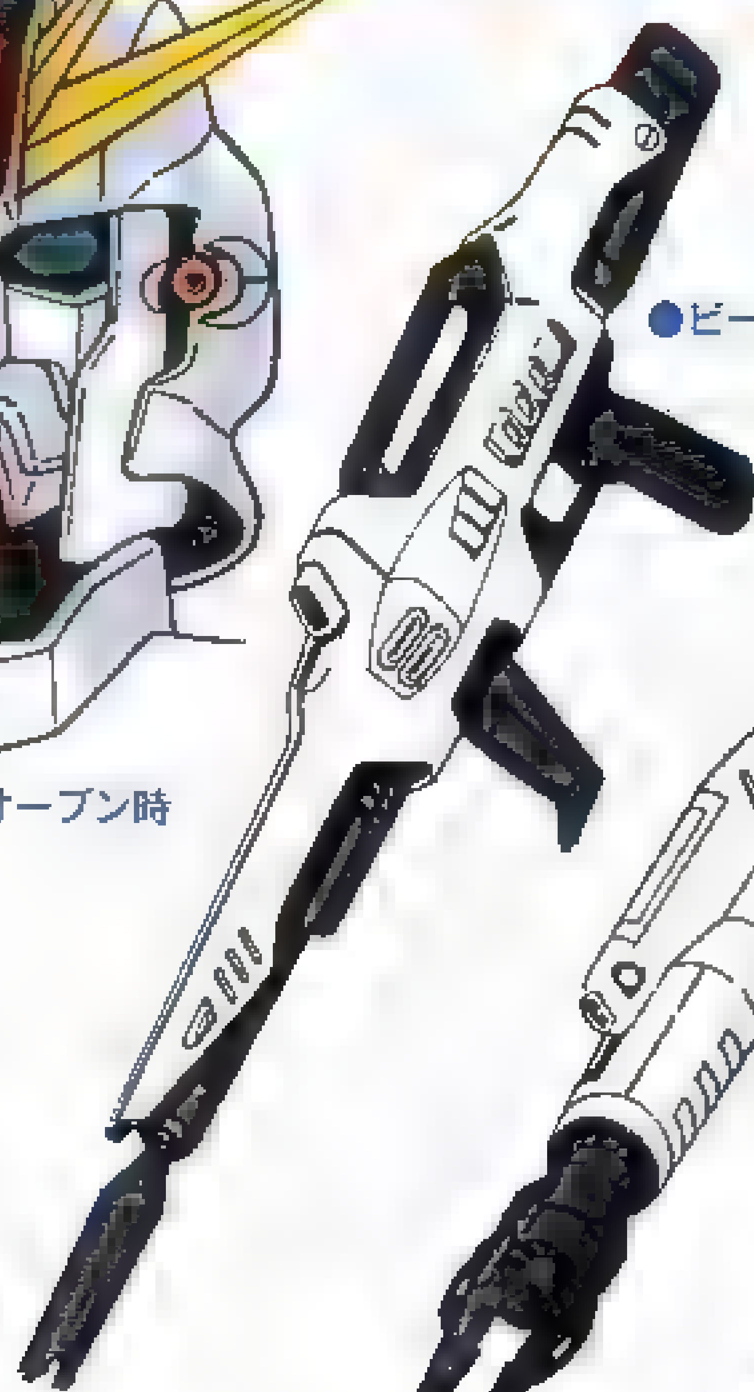




●フェイスガードオープン時







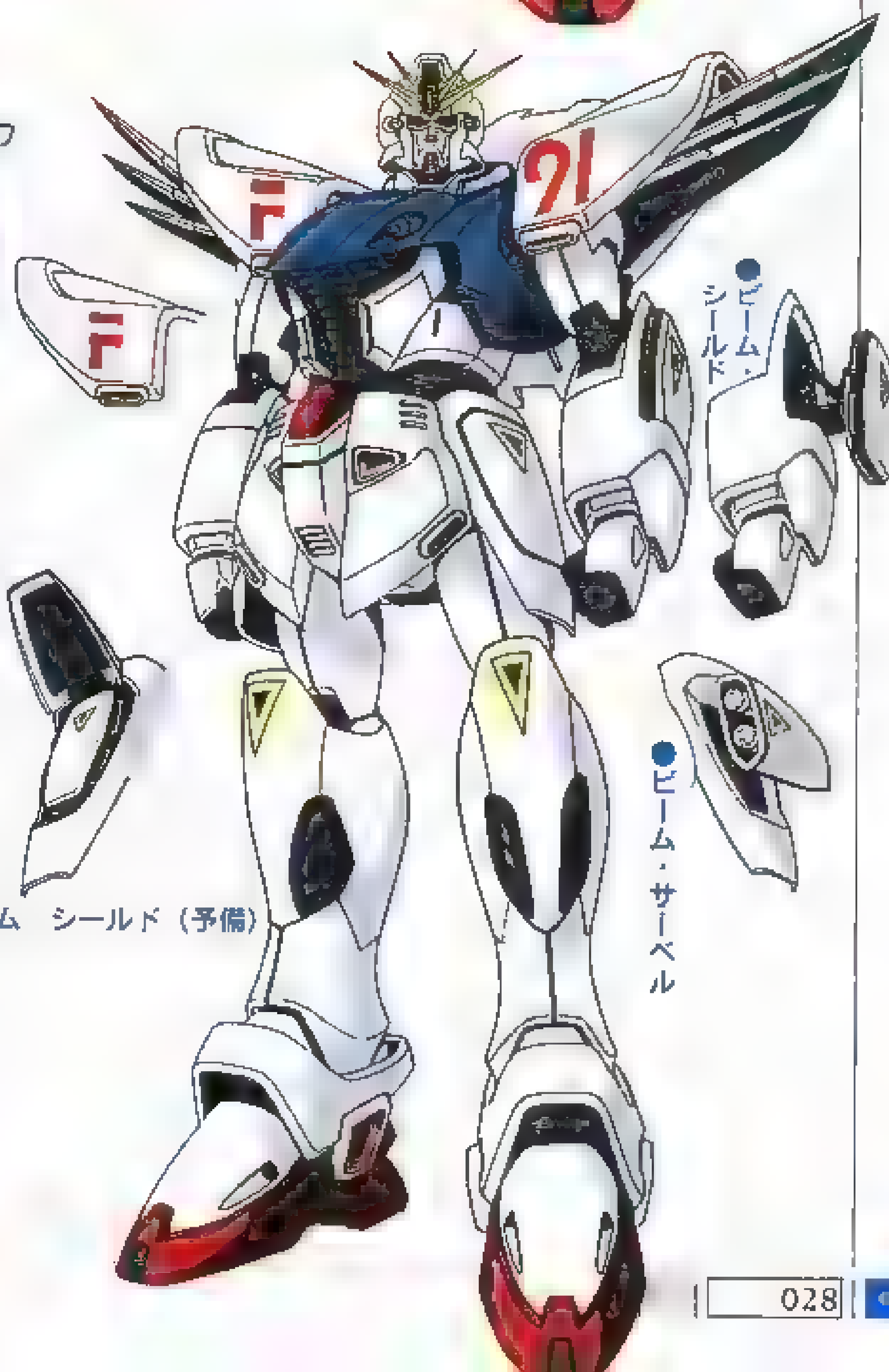
●ビーム・ライフル



●ビーム・キャノン



●ヴェスパー



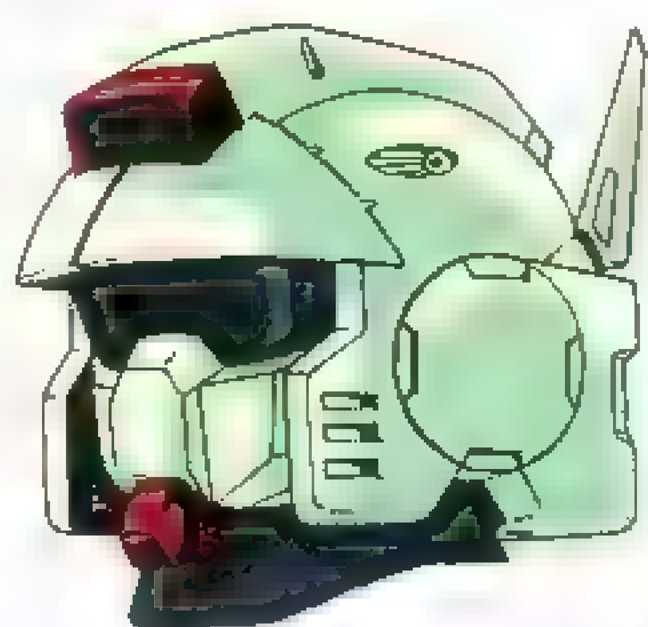
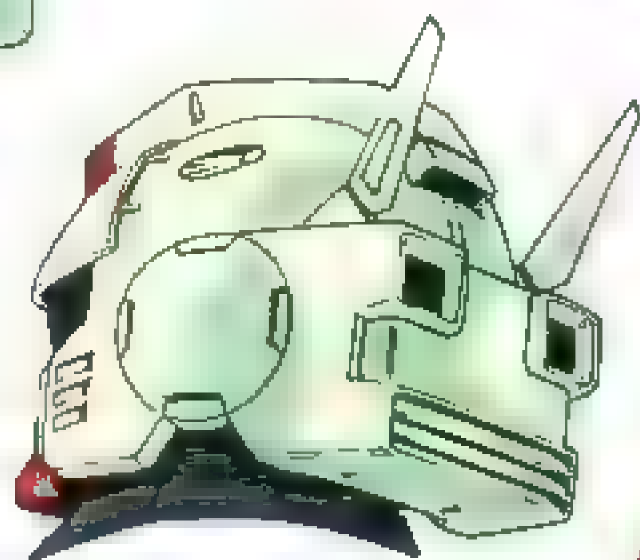
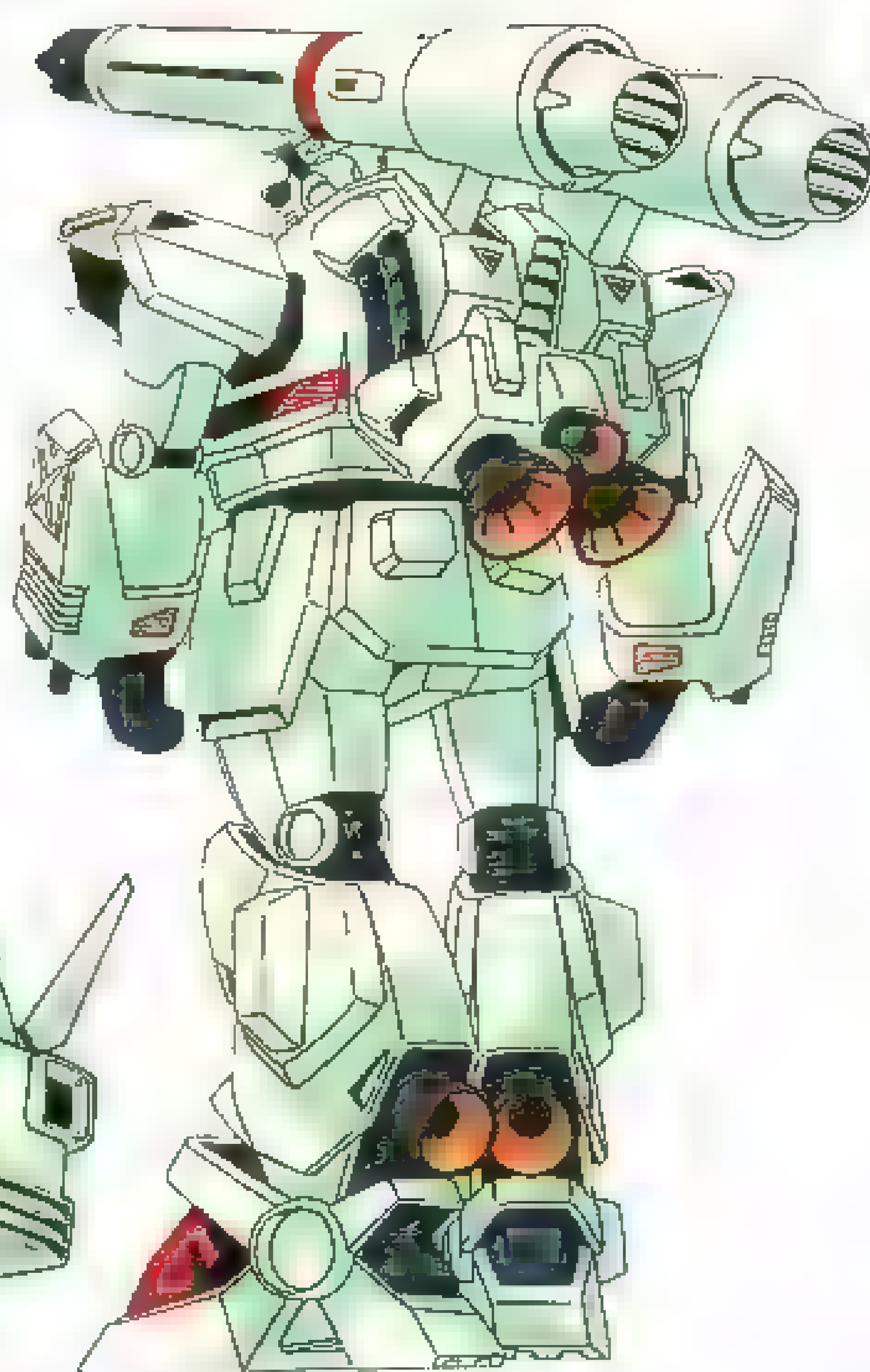
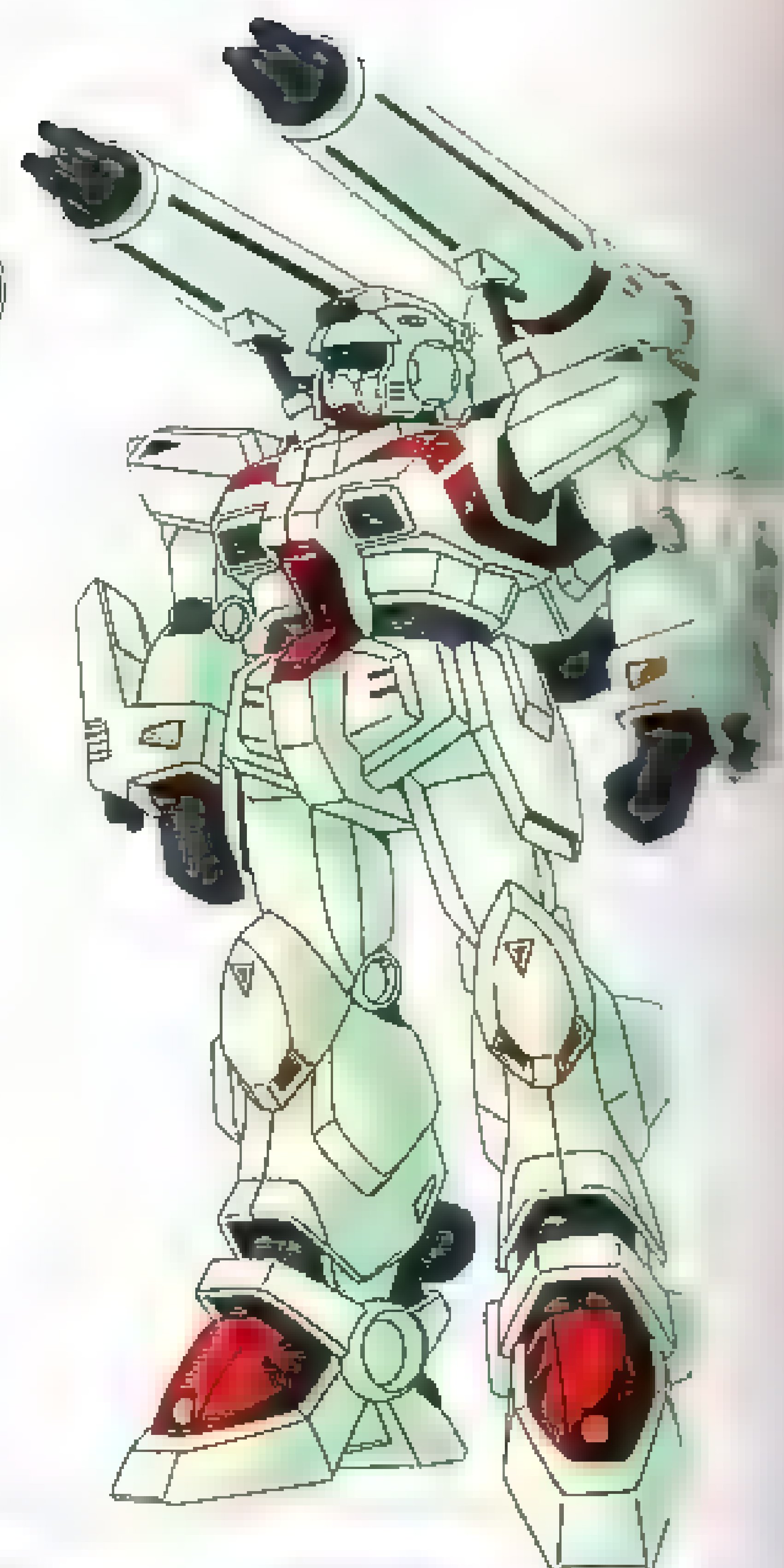
●ビーム・シールド（予備）

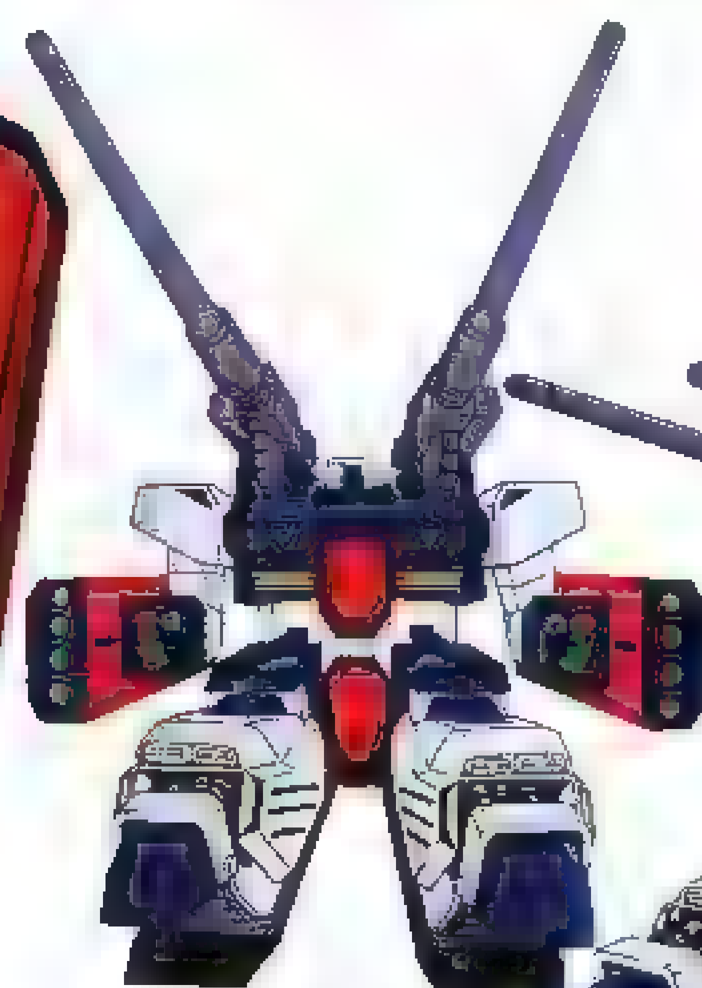
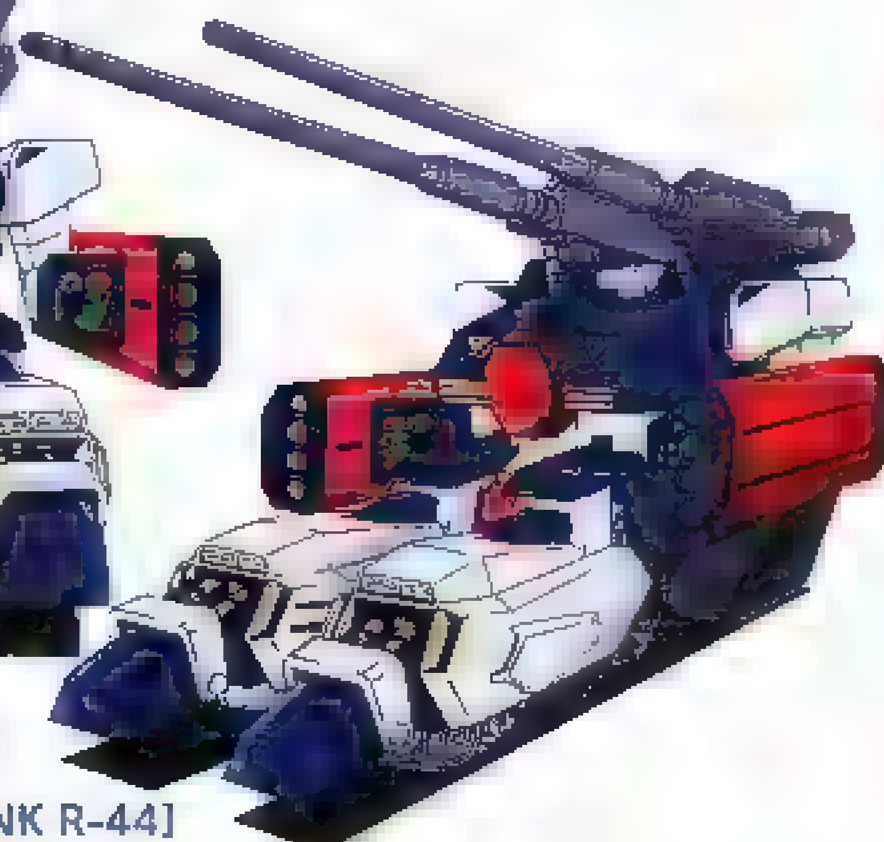
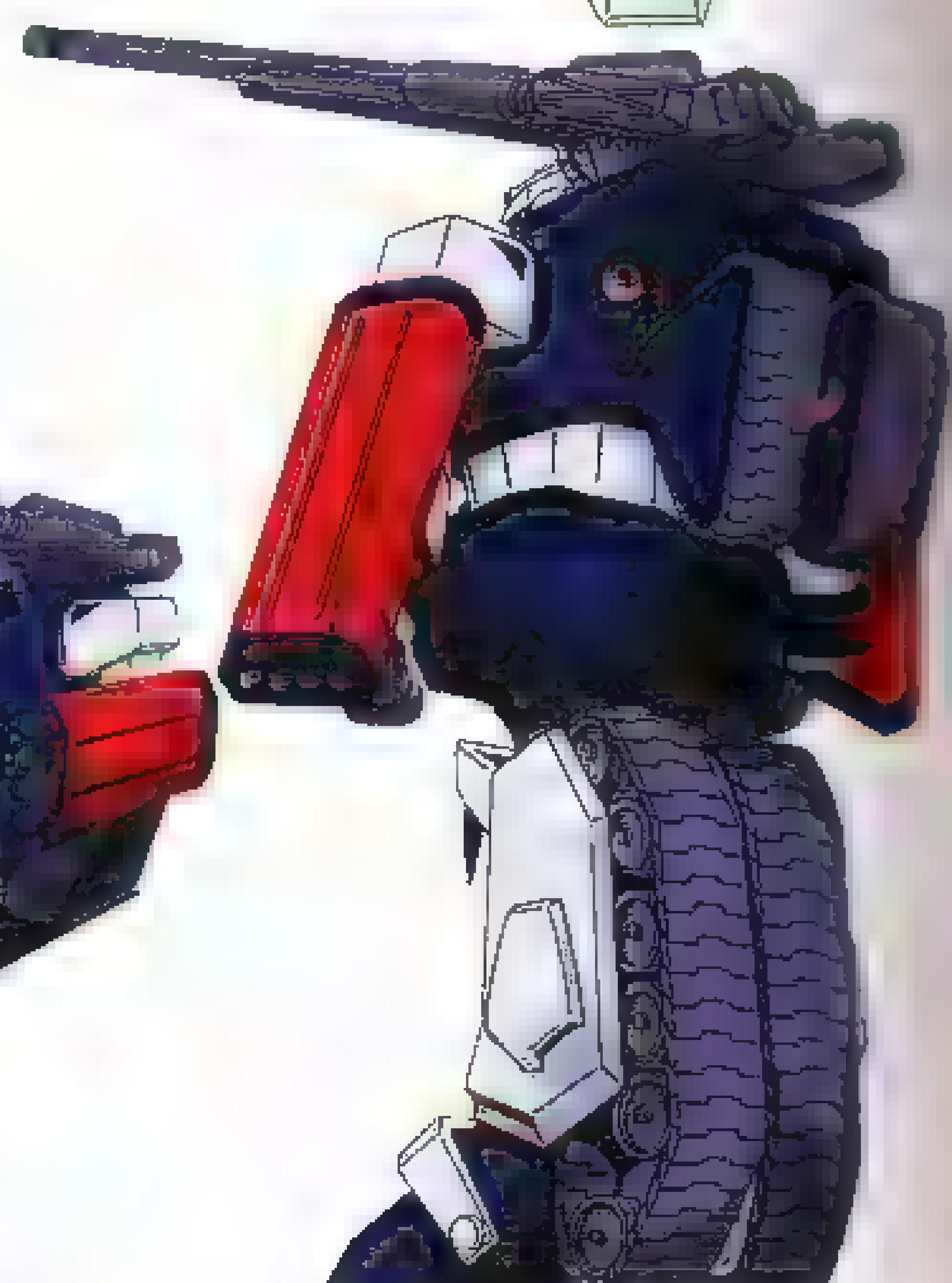
●ビーム・シールド

●ビーム・サーベル

●F71
●G-キャノン[G-CANNON]

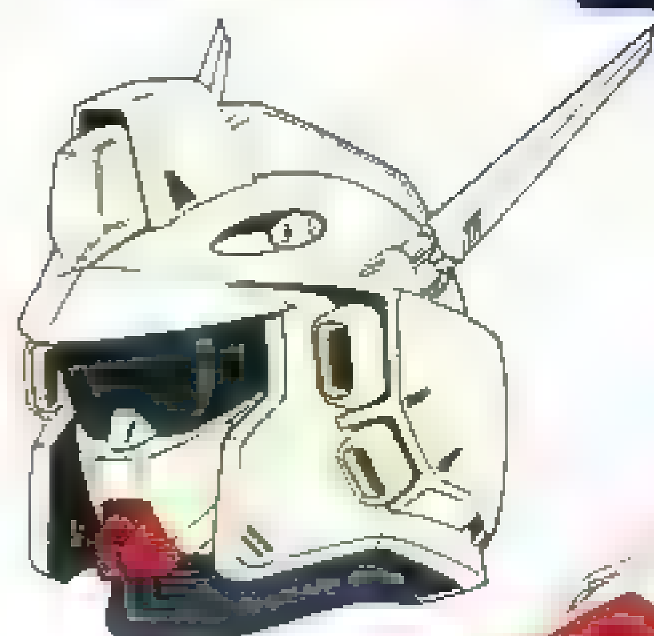
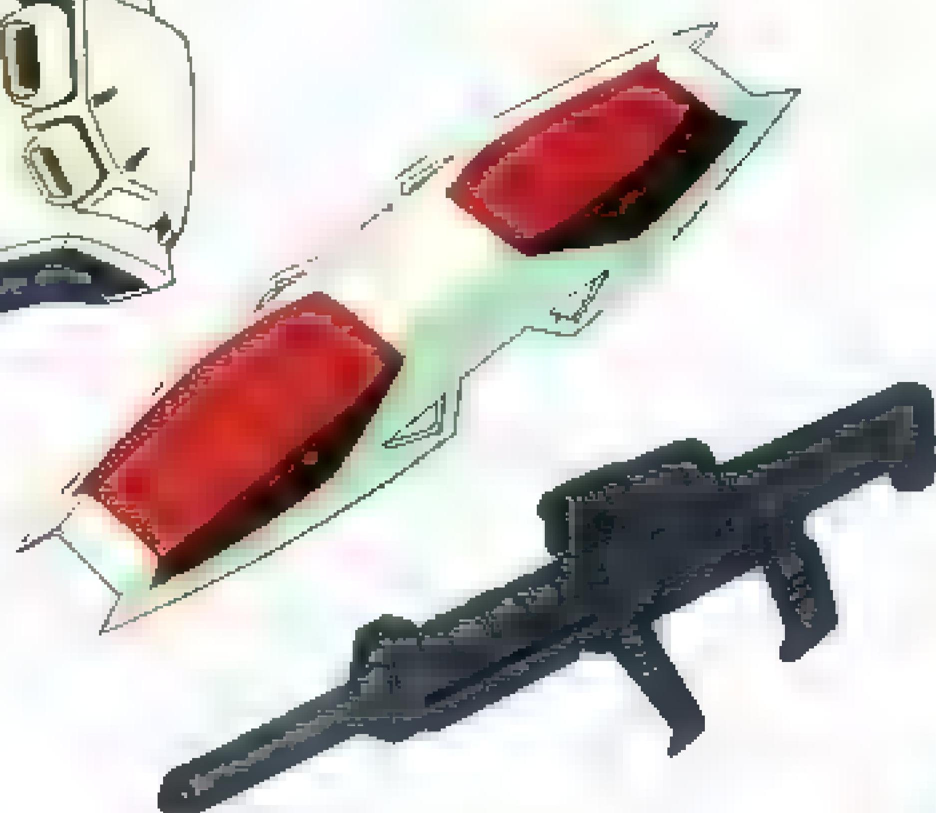
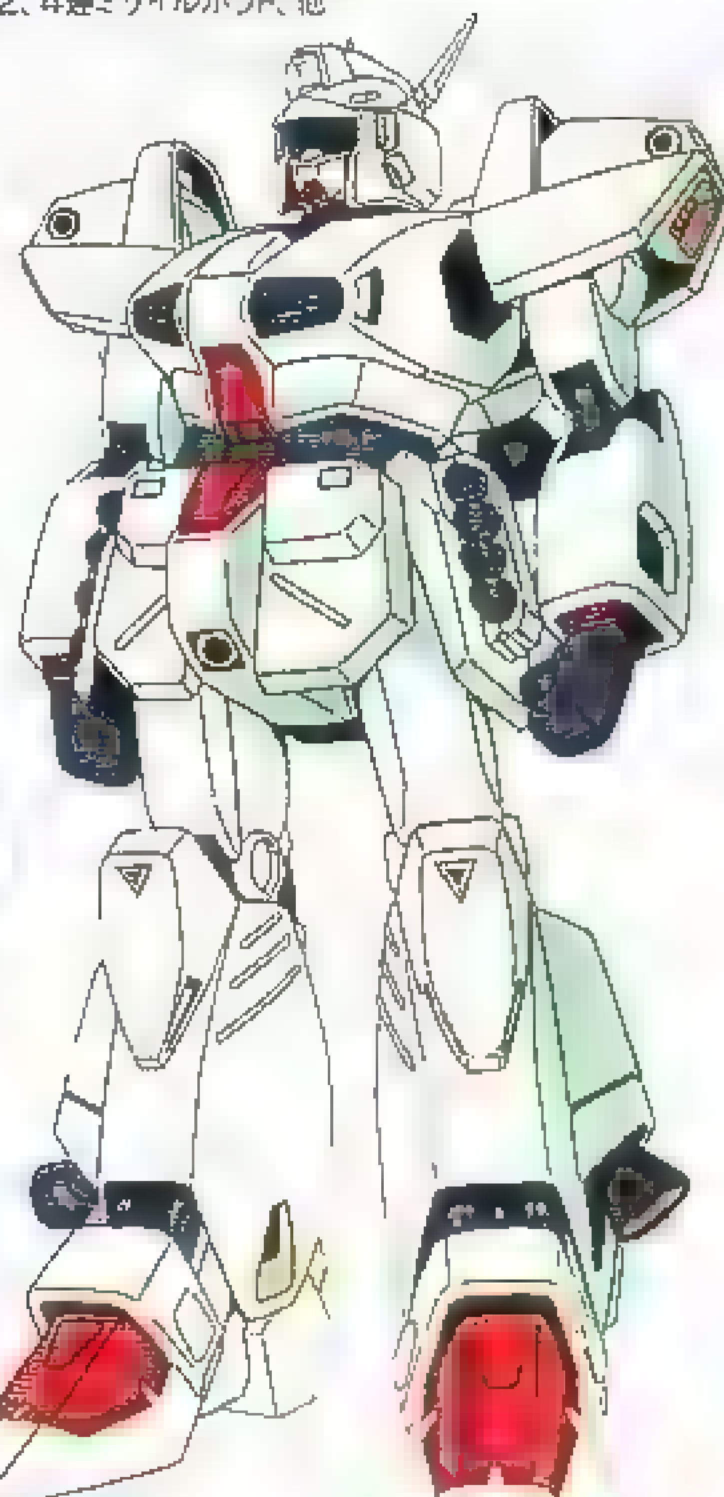
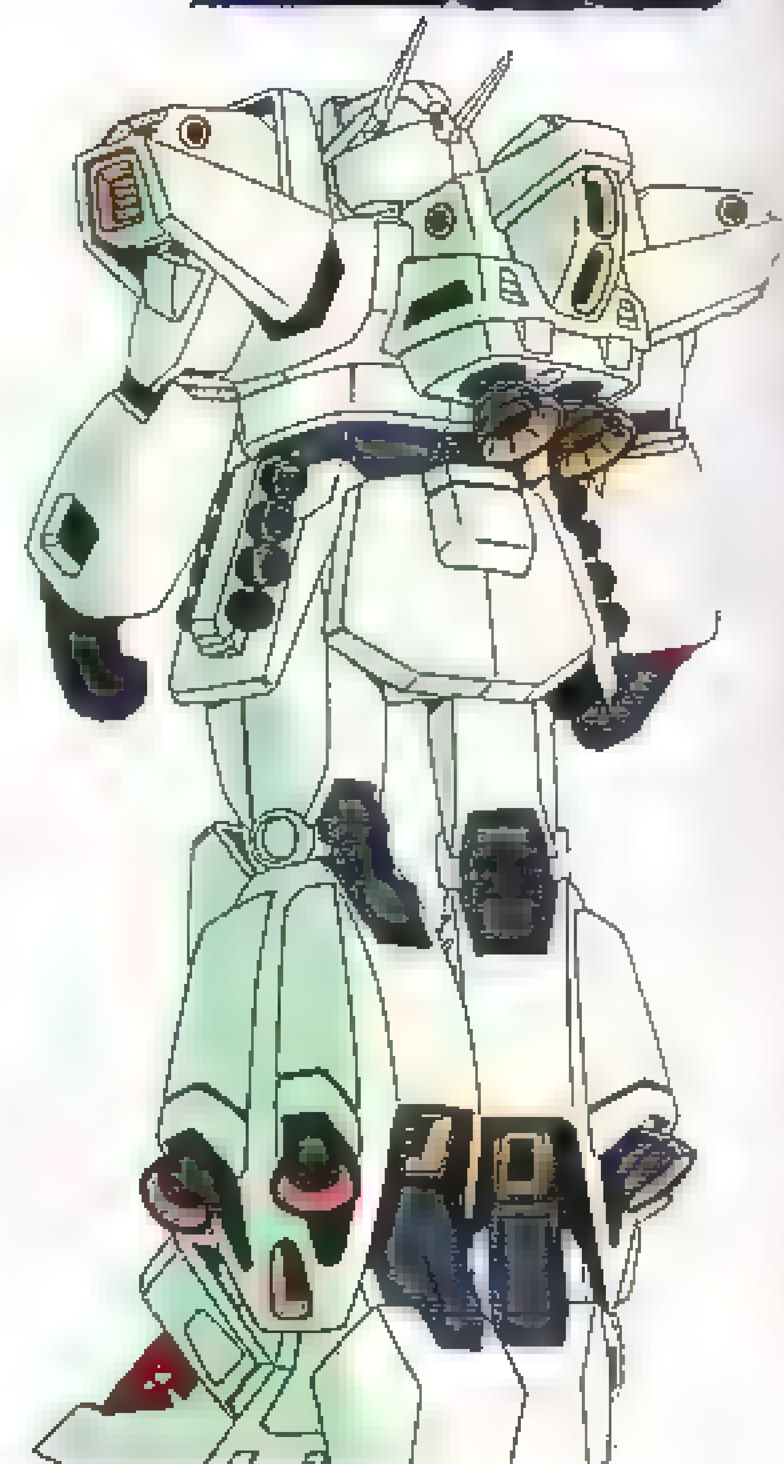
F-71 SPEC
height 14.3m/weight 8.7t
armament 4連マシン キャノン×2、バルカン砲、他
pilot

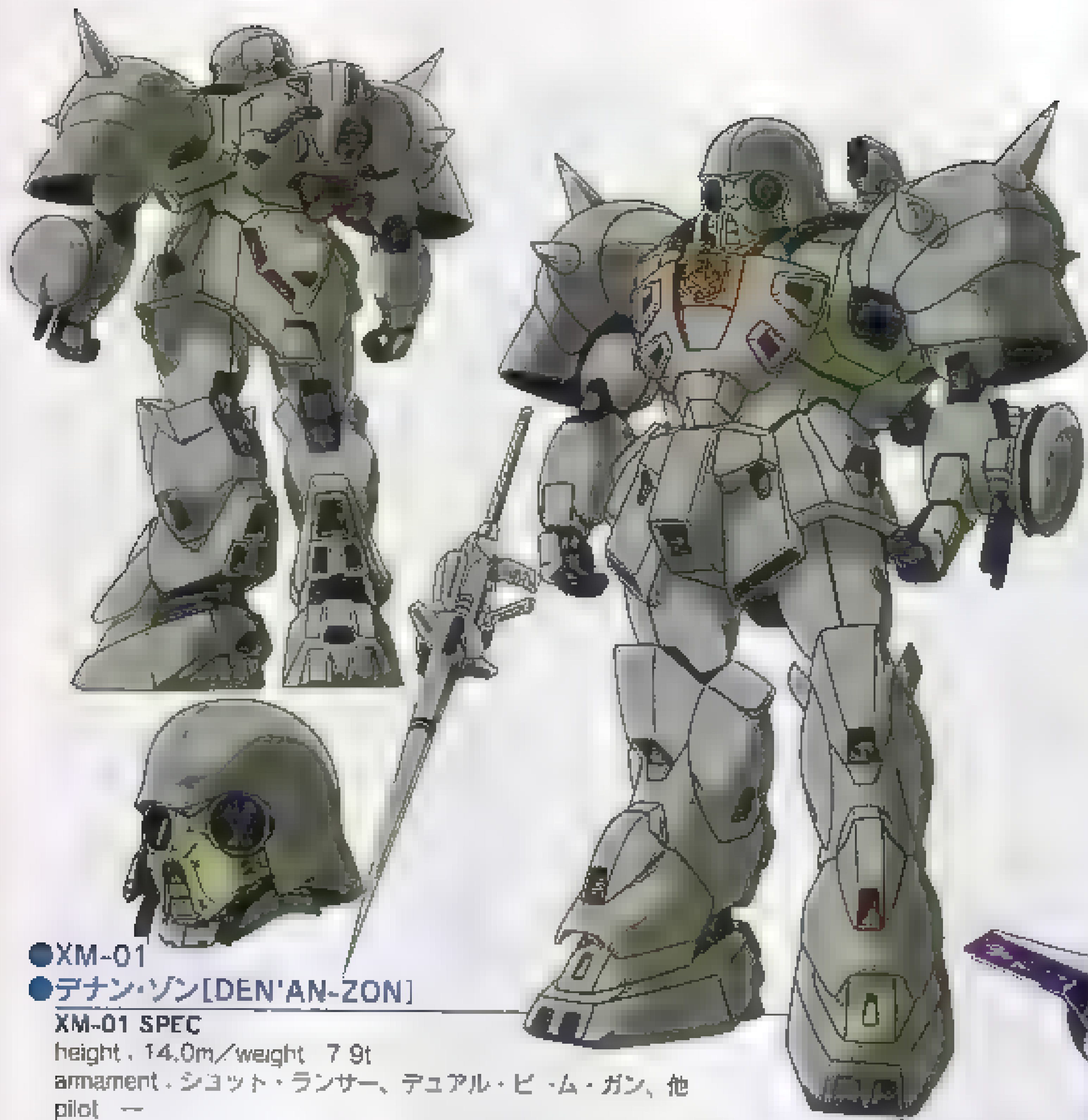
●RXR 44
●ガンタンクR-44[GUNTANK R-44]

RXR-44 SPEC
height 10.3m/weight 8.7t
armament 200mmキャノン×2、4連ミサイルポッド、他
pilot

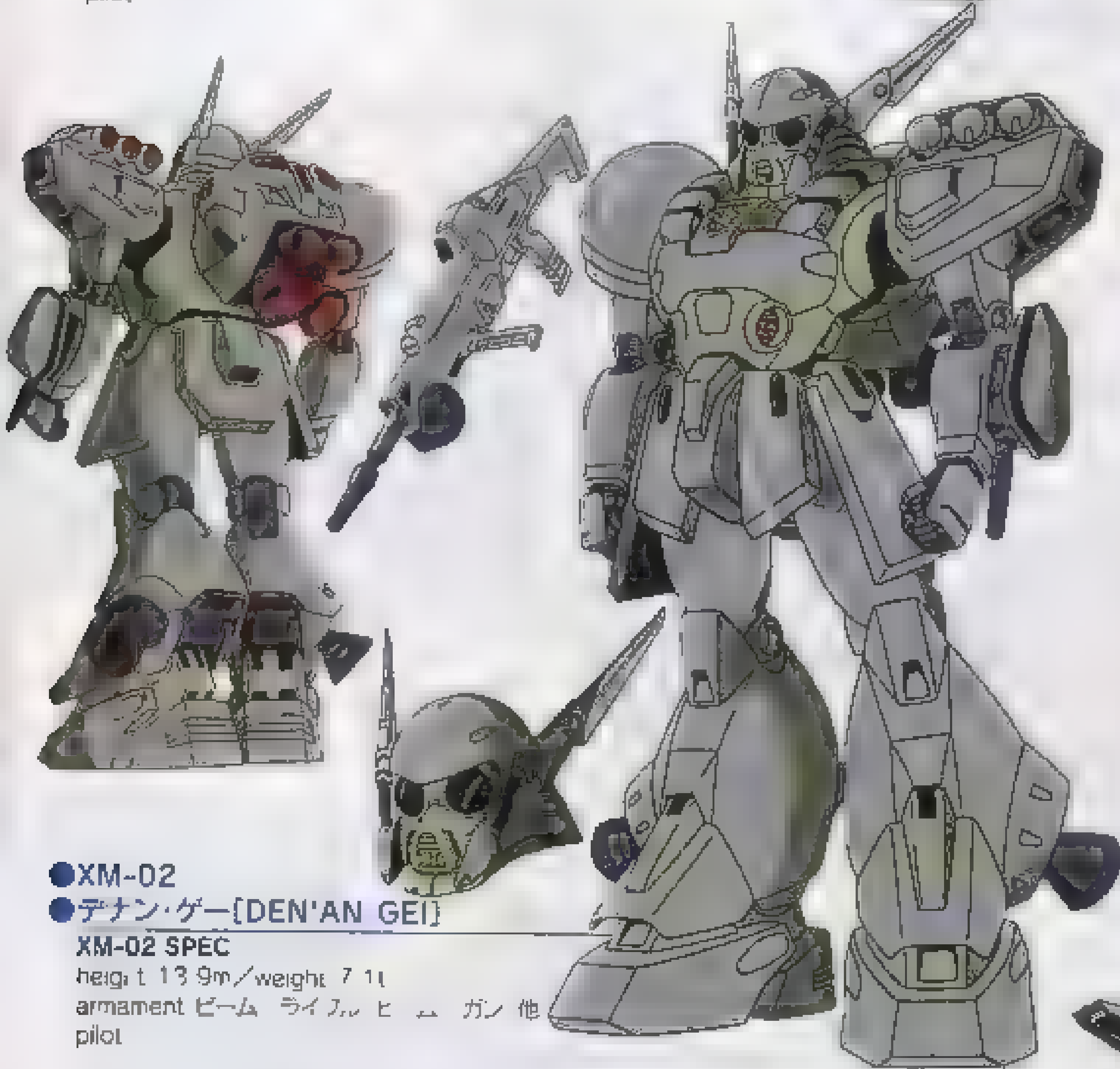





●RGM-109
●ヘビーガン[HEAVY-GUN]

RGM-109 SPEC
height 15.8m/weight 9.5t
armament ビーム・ライフル、4連グレネードラック、シールド他
pilot ビルギット・ピリヨ、他



●XM-01
●デナン・ゾン[DEN'AN-ZON]
XM-01 SPEC
height . 14.0m／weight 7.9t
armament . ショット・ランサー、デュアル・ビ−ム・ガン、他
pilot —

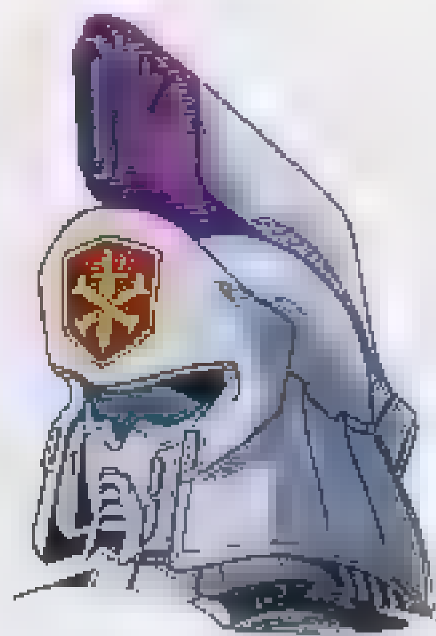


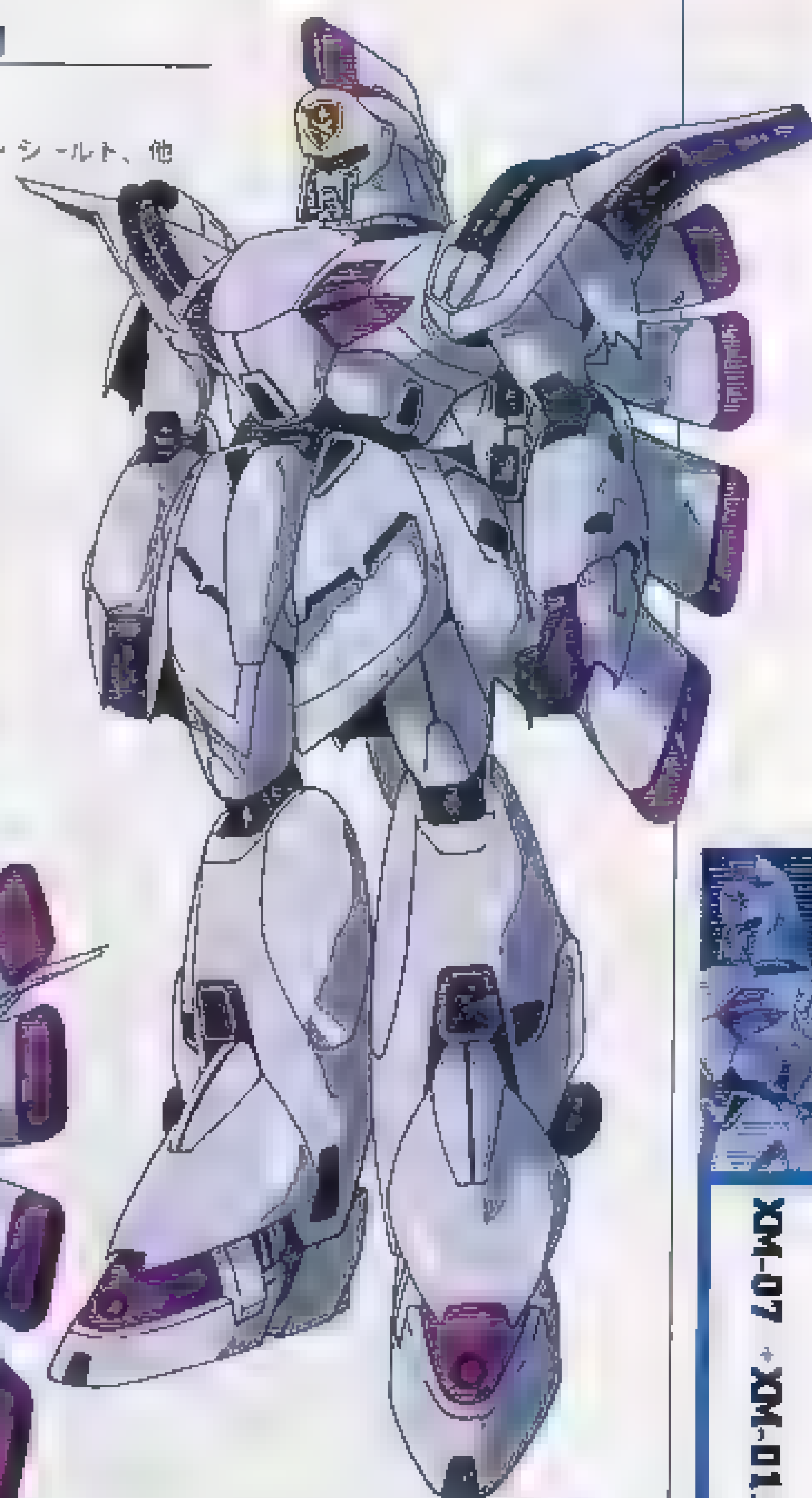
●XM-02
●デナン・ゲー[DEN'AN GEI]
XM-02 SPEC
height 13.9m／weight 7.1t
armament ビーム ライフル ビ ム ガン 他
pilot

●XM-01、02、03
●ブラック・バンガード[BRACK-VANGERD]
SPEC
機体色以外は量産機のデナン・ゾン、デナン・ゲー、エビル エスと大差ない

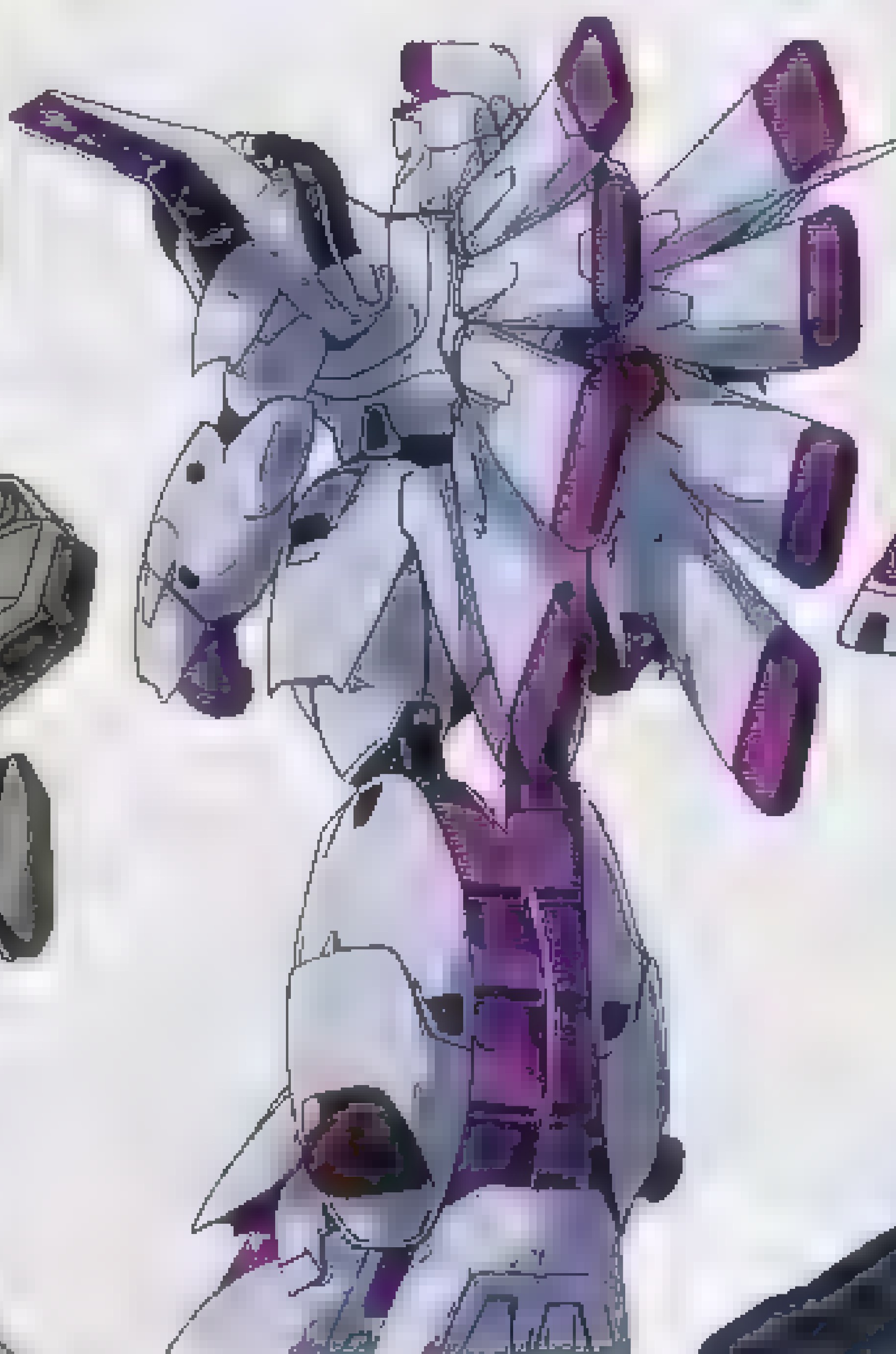


●XM-07
●ビギナ・ギナ [VIGNA-GHINA]
XM-07 SPEC
height 15.8m／weight 8.9t
armament . ビーム・ライフル、ビーム・シールド、他
pilot . ベラ・ロナ

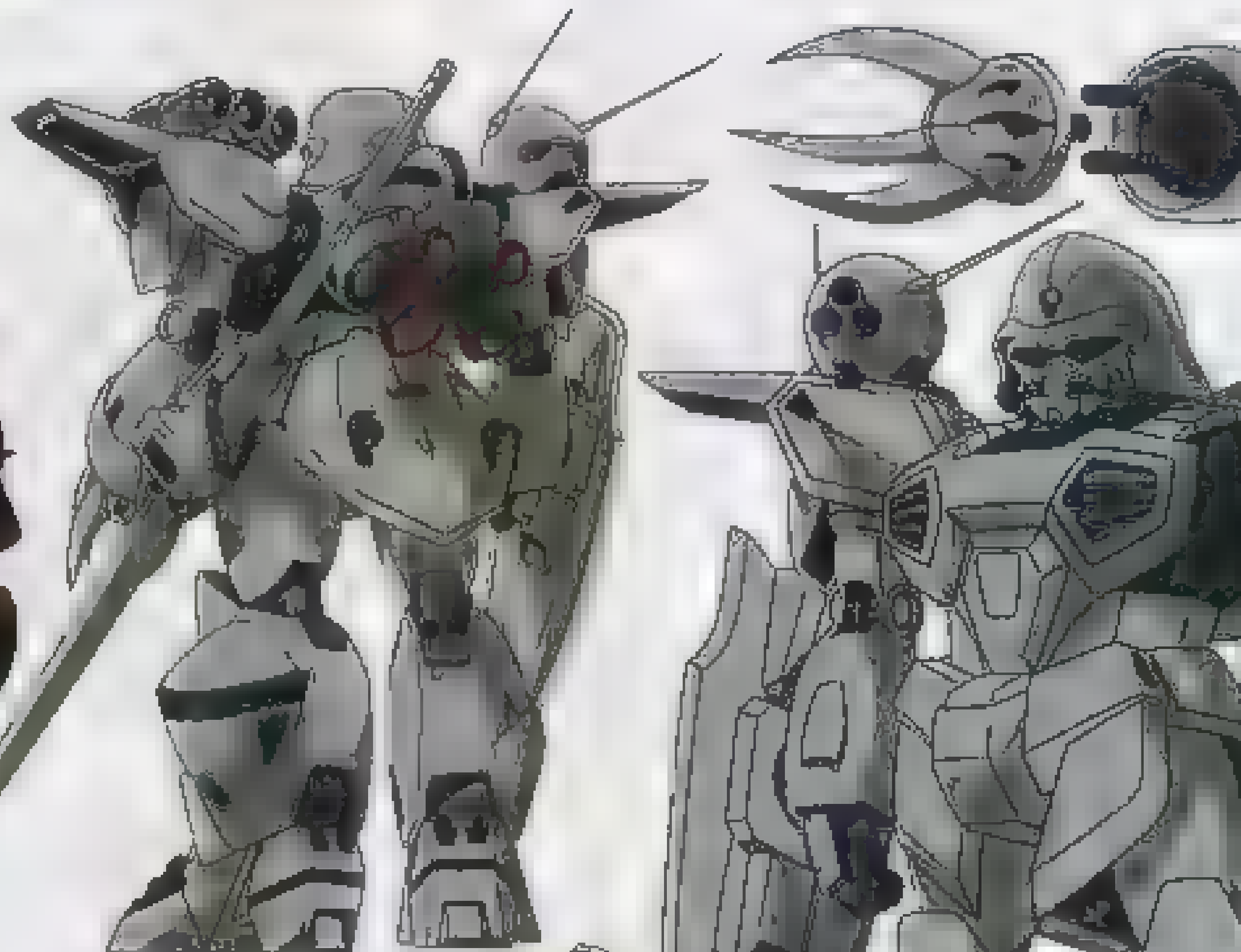




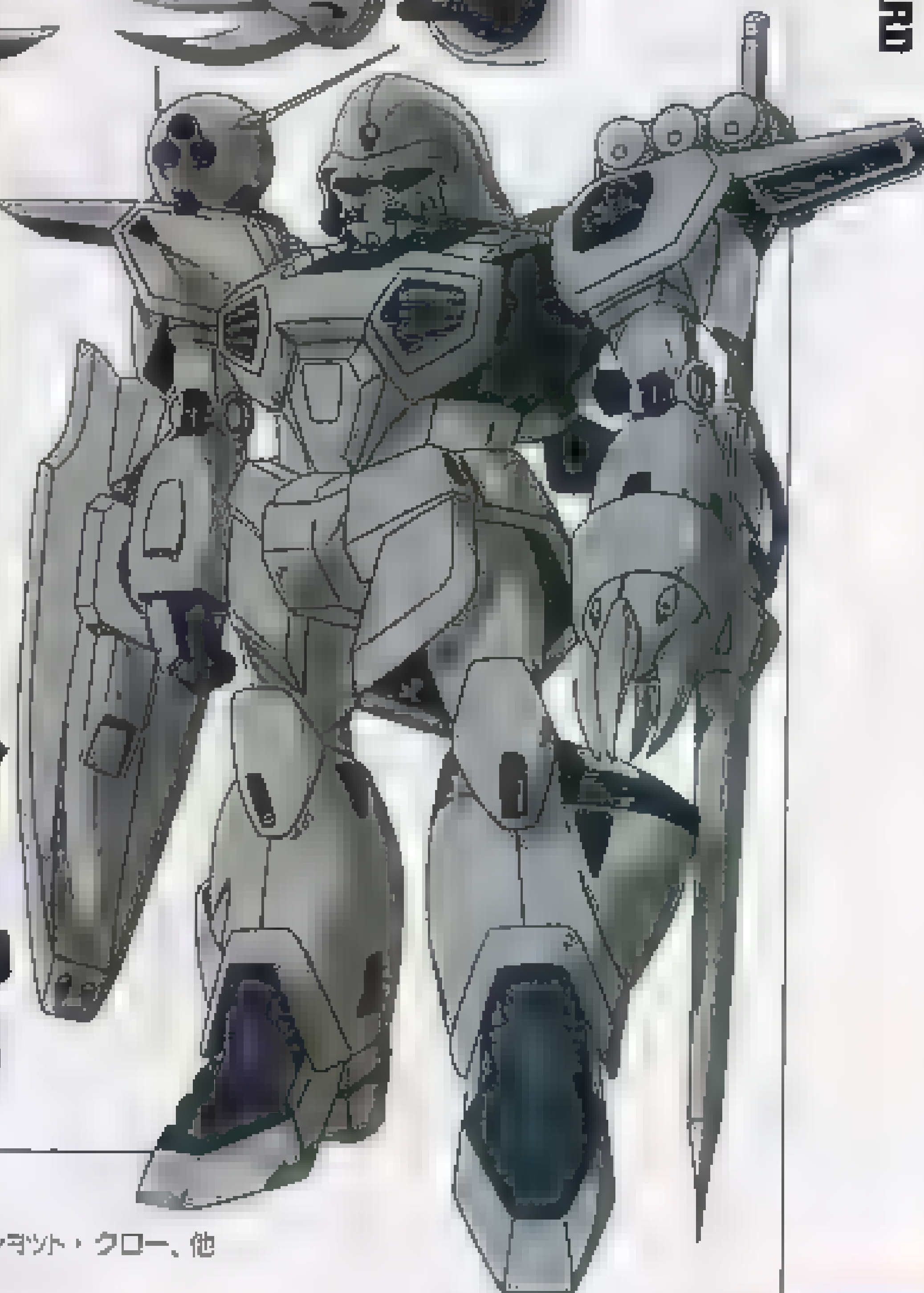










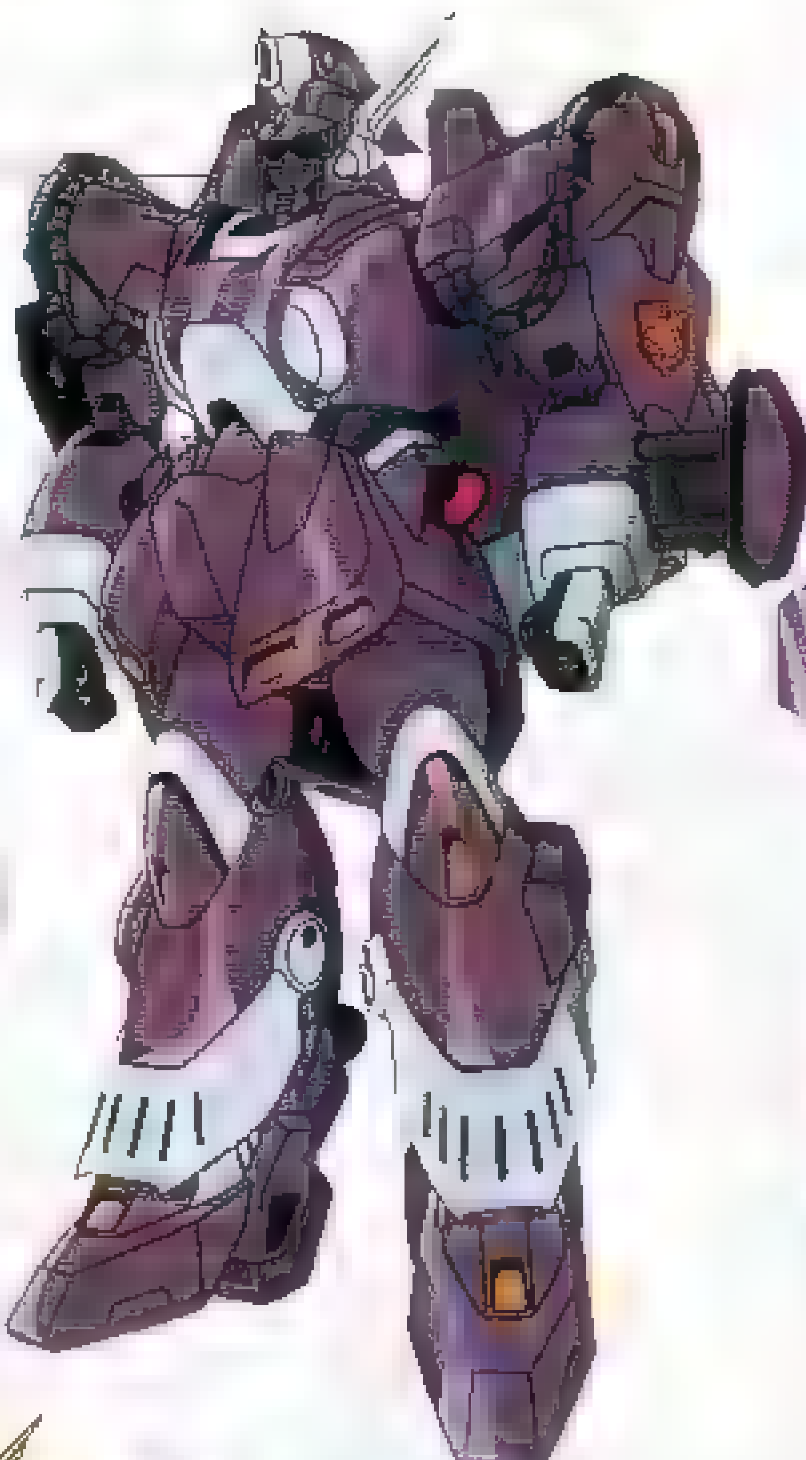


●XM-03
●エビル・エス[EBIRHU-S]
XM-03 SPEC
height 13.2m／weight 6.8t
armament ショット・ランサー、4連ショット・クロー、他
pilot —

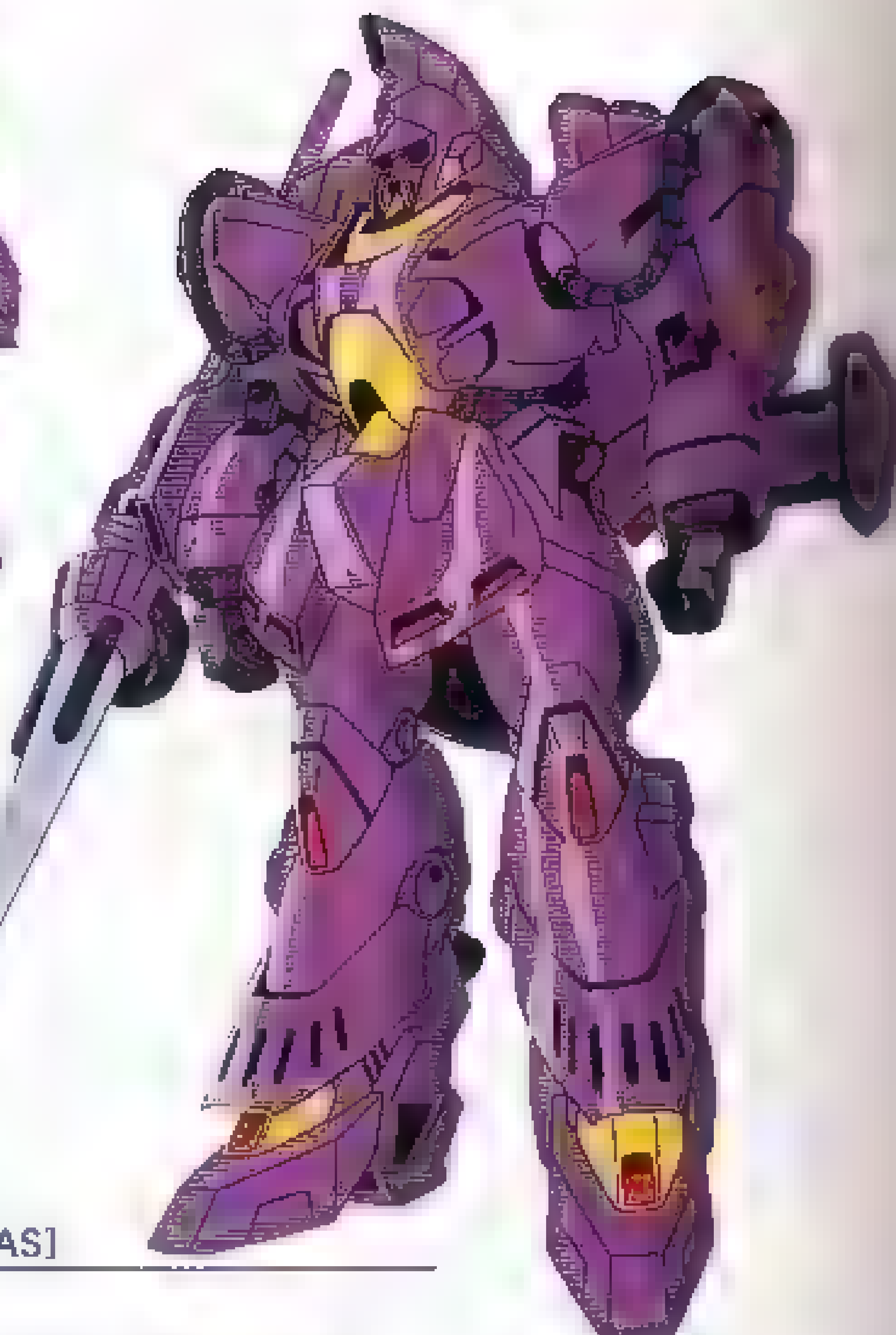
●XM-05
●ベルガ・ギロス[BERGA-GIROS]

XM-05 SPEC
height 15 7m／weight 9 1t
armament ショット ランサー ヘビー
マシンガン 他
pilot









●XM-04
●ベルガ・ダラス[BERGA-DALAS]

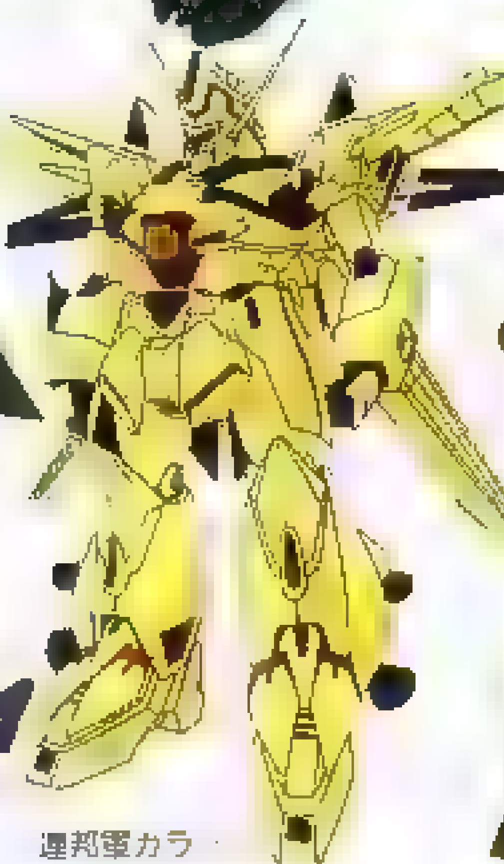
XM-04 SPEC
height 15 8m／weight 9 3t
armament ショット ランサ 、ヘビ マシンガン ビ ム サーベル
pilot ドレル・ロナ、他



●XM-06
●ダギ・イルス[DAHGI-IRIS]

XM-06 SPEC
height 15 0m／weight 9 7t
armament ビーム・ライフル、3連拡散ビーム砲、他
pilot アンナマリー ブルーシュ

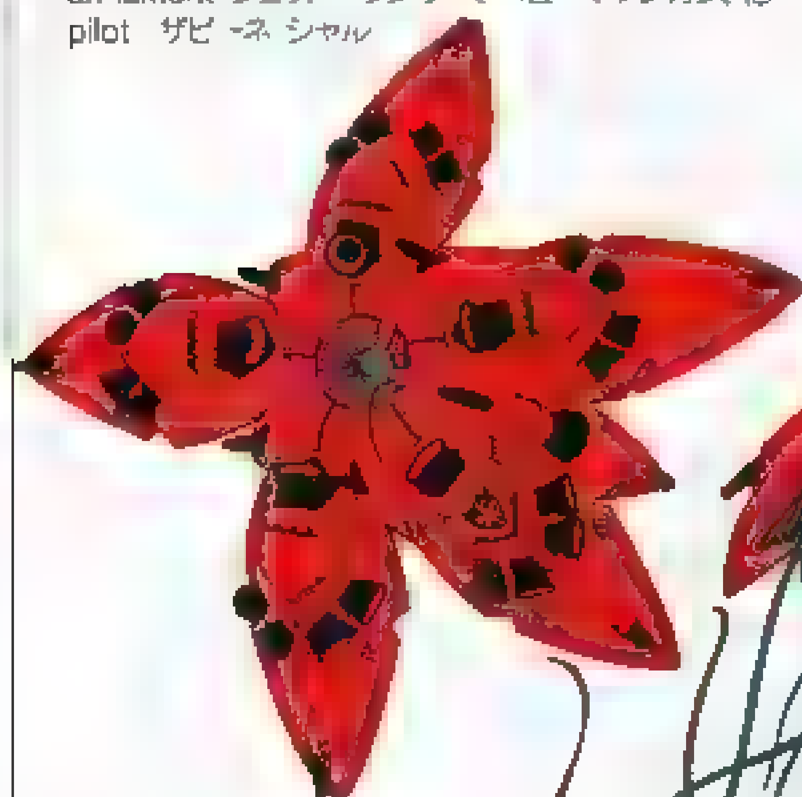


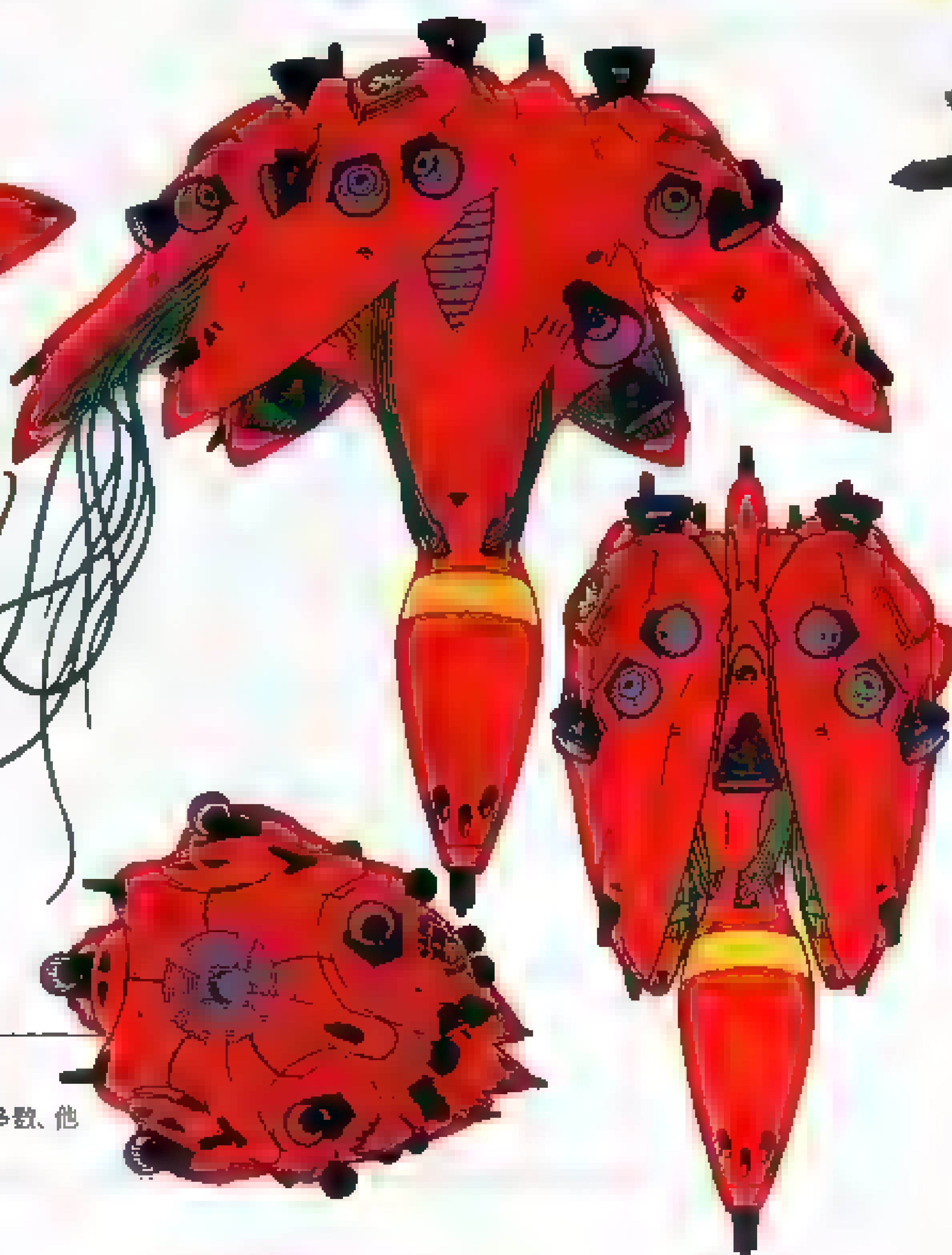




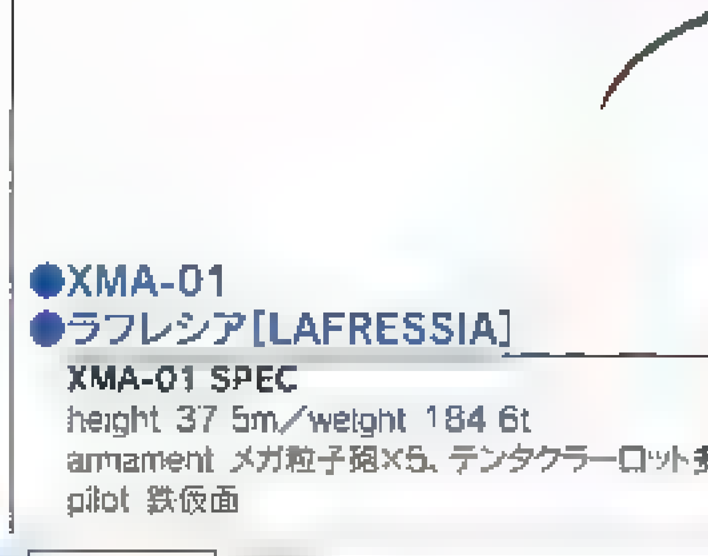
●XM-05
●ベルガ・ギロス ザビーネ・シャル機 [BERGA-GIROS]

XM-05 SPEC
height 15.7m／weight 9 1t
armament ショット・ランサー、ヘビーマシンガン、他
pilot ザビーネ シャル











●XMA-01
●ラフレシア[LAFRESSIA]

XMA-01 SPEC
height 37 5m／weight 184 6t
armament メガ粒子砲×5、テンタクラーロッド多数、他
pilot 鉄仮面

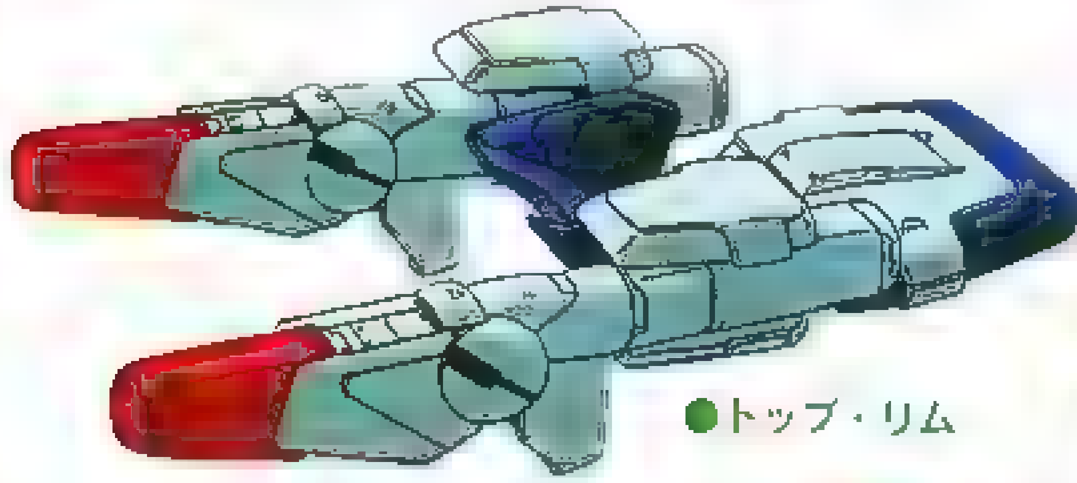
●バグ [BUG]

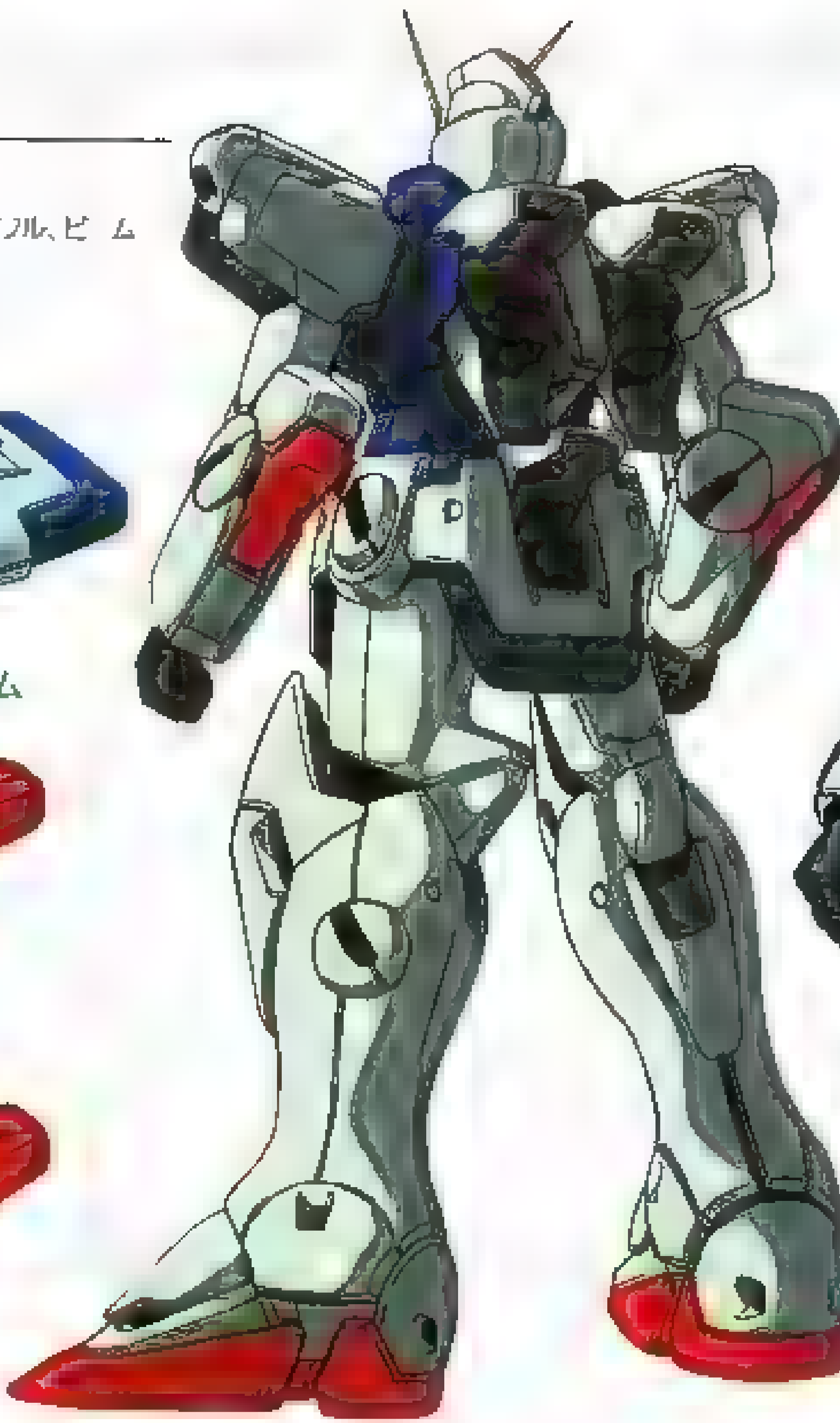
BUG SPEC
height 3 9m／weight 1 6t
armament 本体側面に対人用チェンソー装備
pilot —

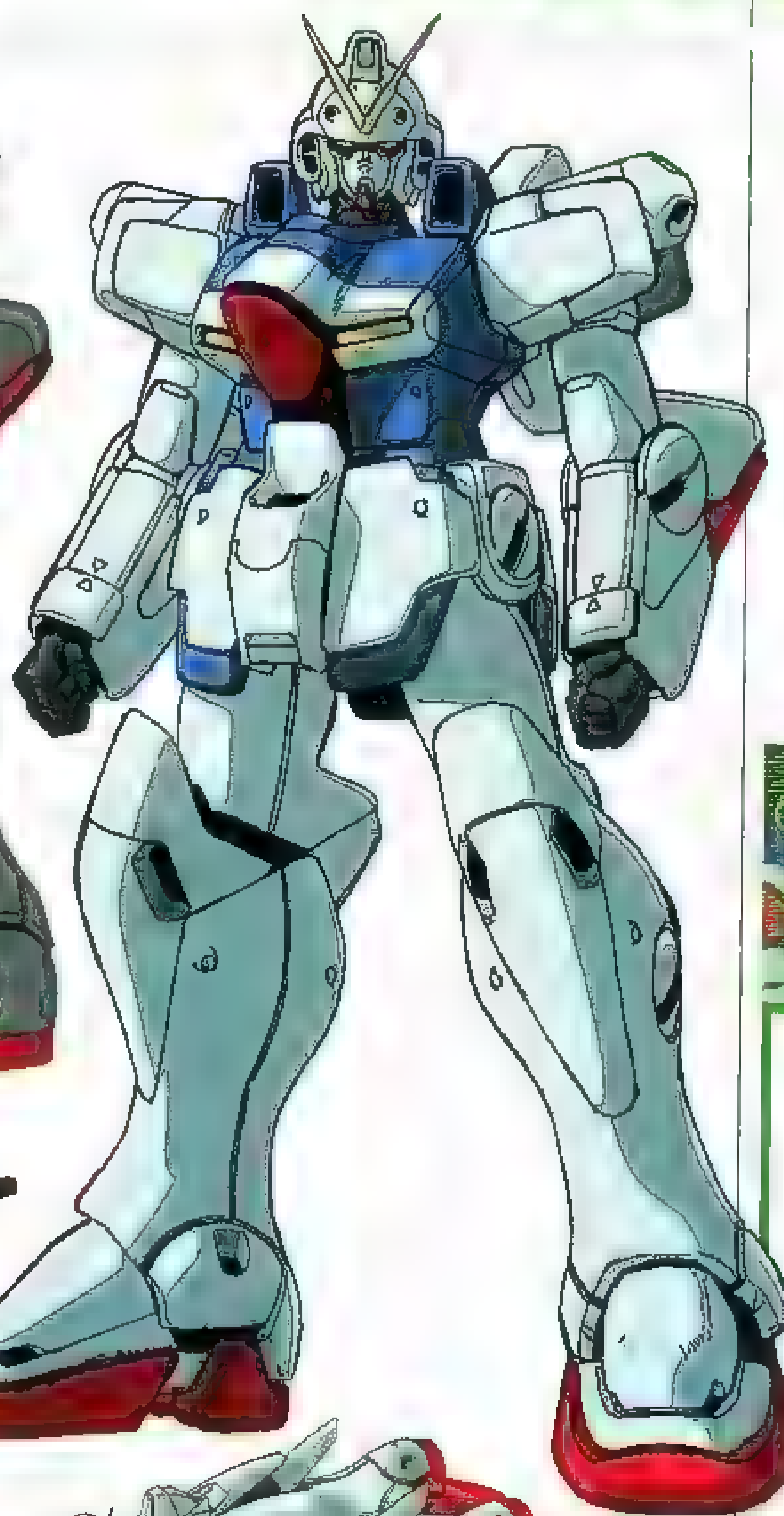
XM-04 • XMA-01 ● BERGA-DALAS • LAFRESSIA

●LM312V04
●Vガンダム[VICTORY GUNDAM]

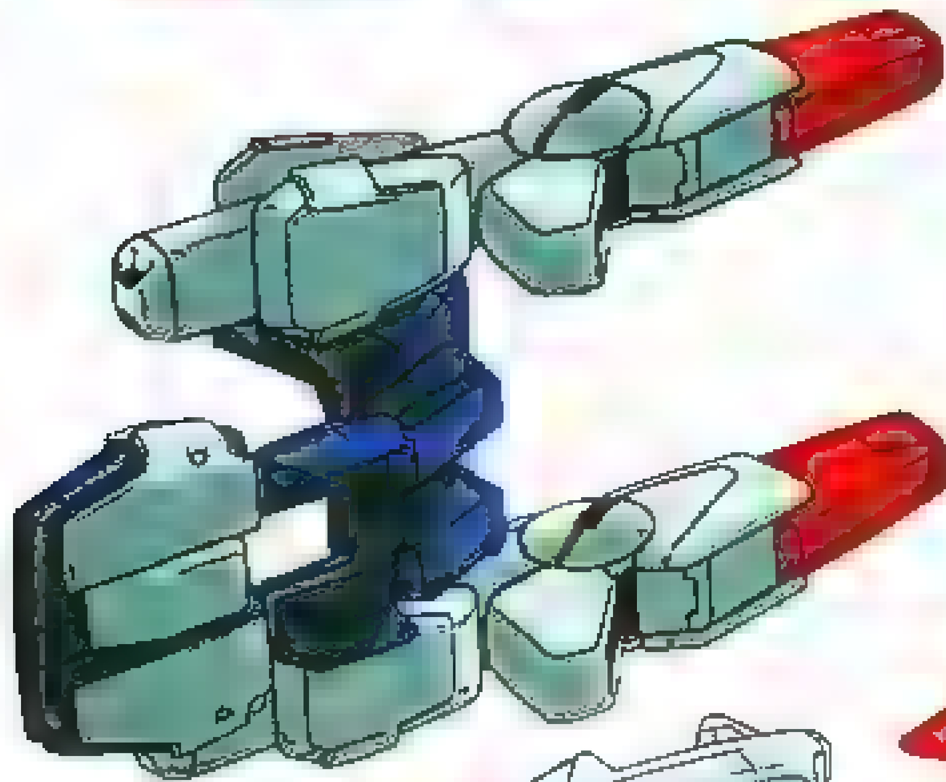
LM312V04 SPEC
height 15.2m／weight 7.[illegible]t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド×2、ハードポイント×8
pilot ウッソ・エヴィン、マーベット・フィンガーハット

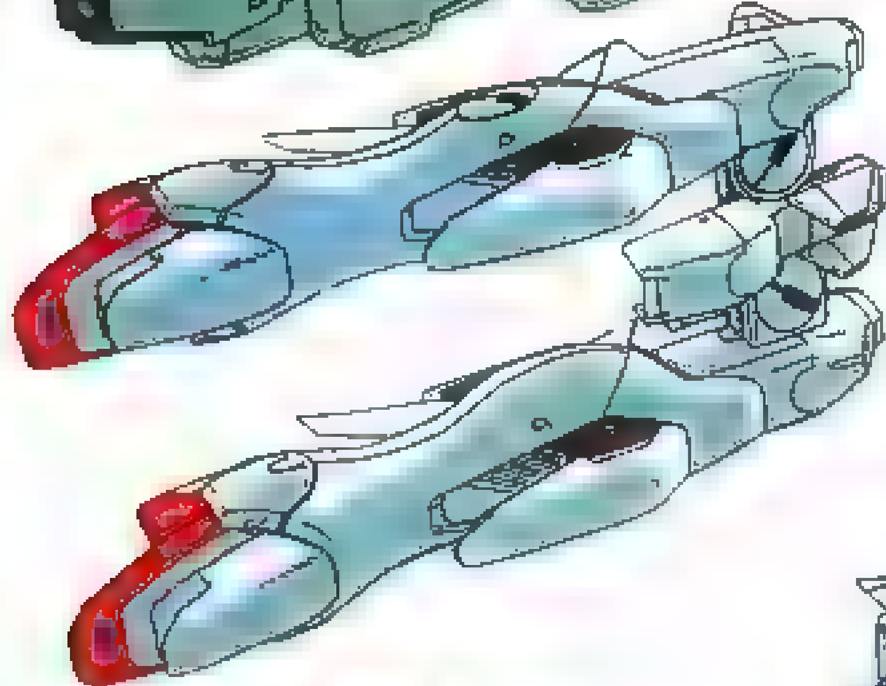


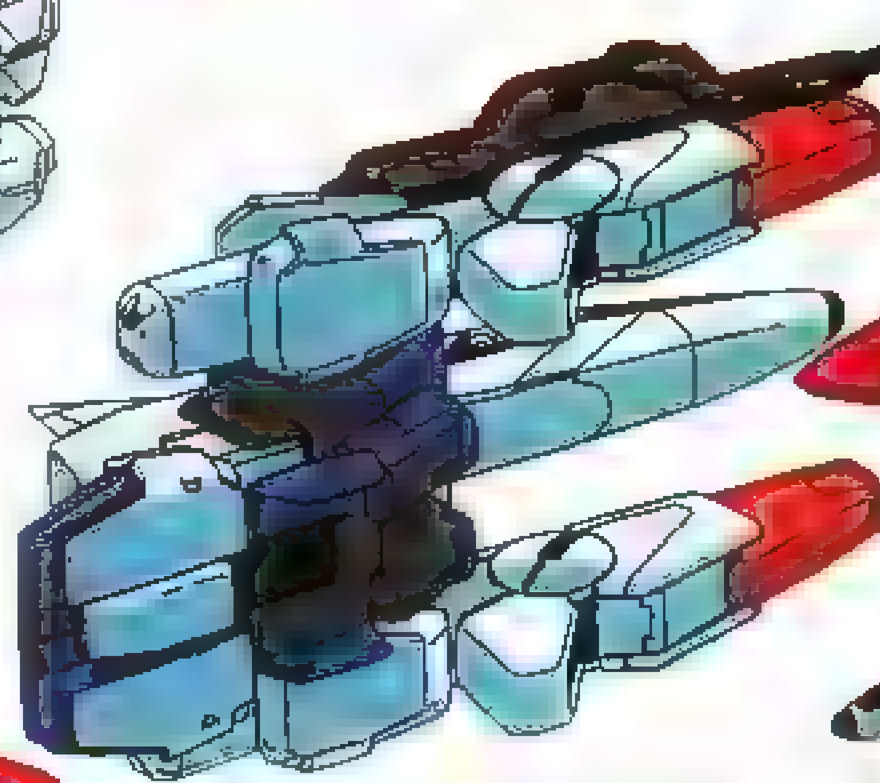




●トップ・リム

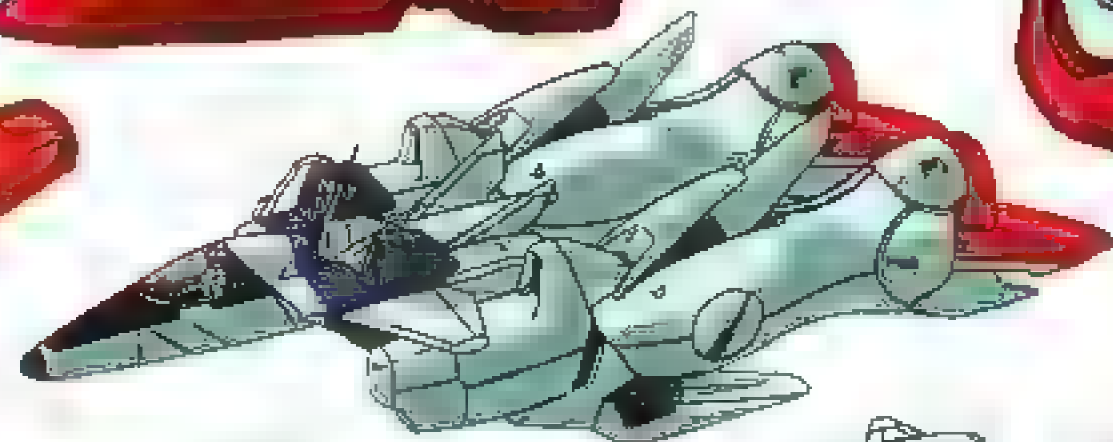




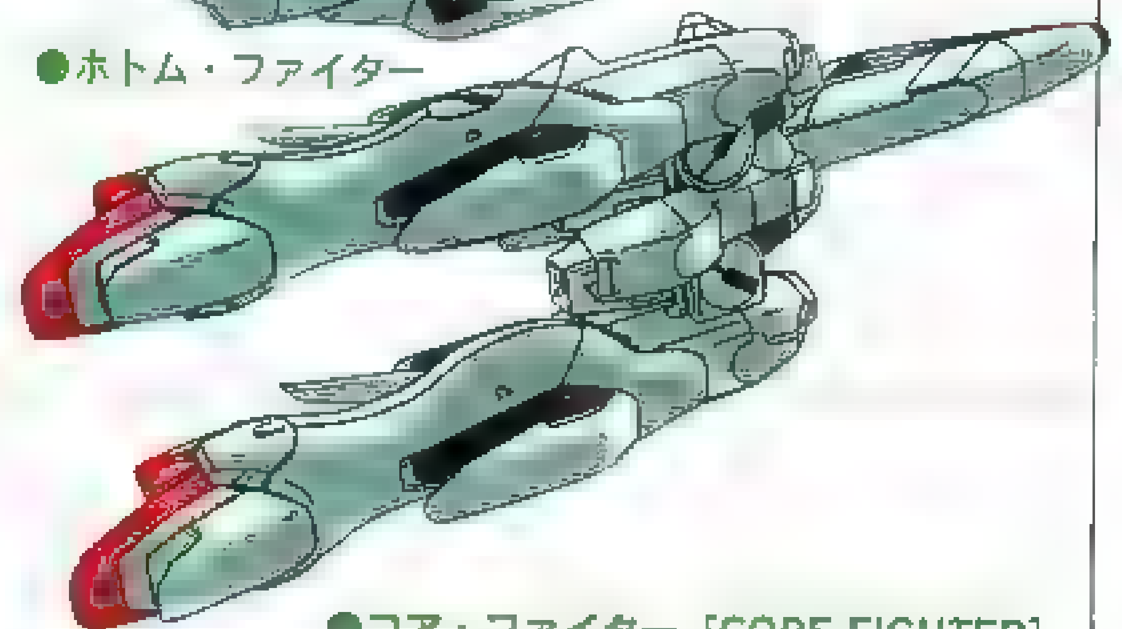


●ボトム・リム

●トップ・ファイター

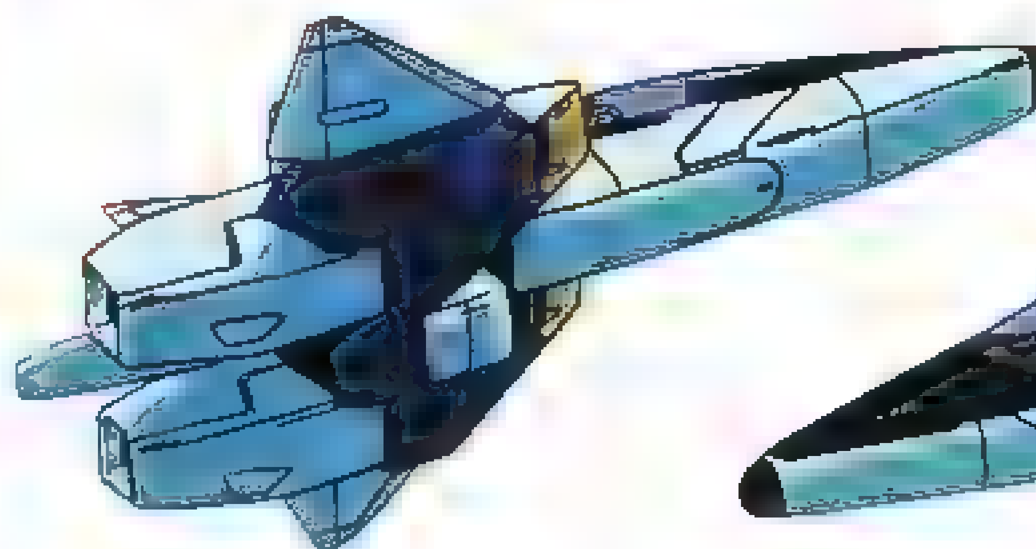


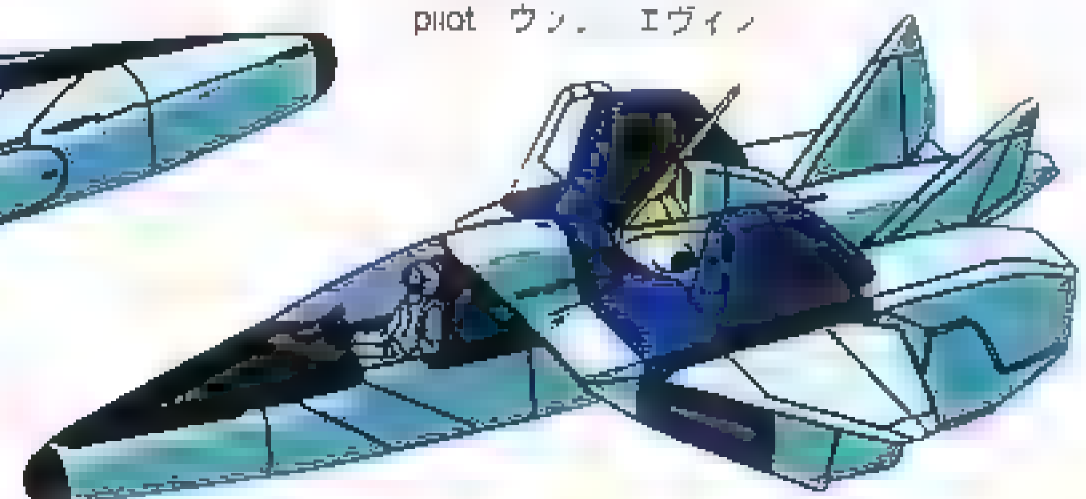
●ボトム・ファイター



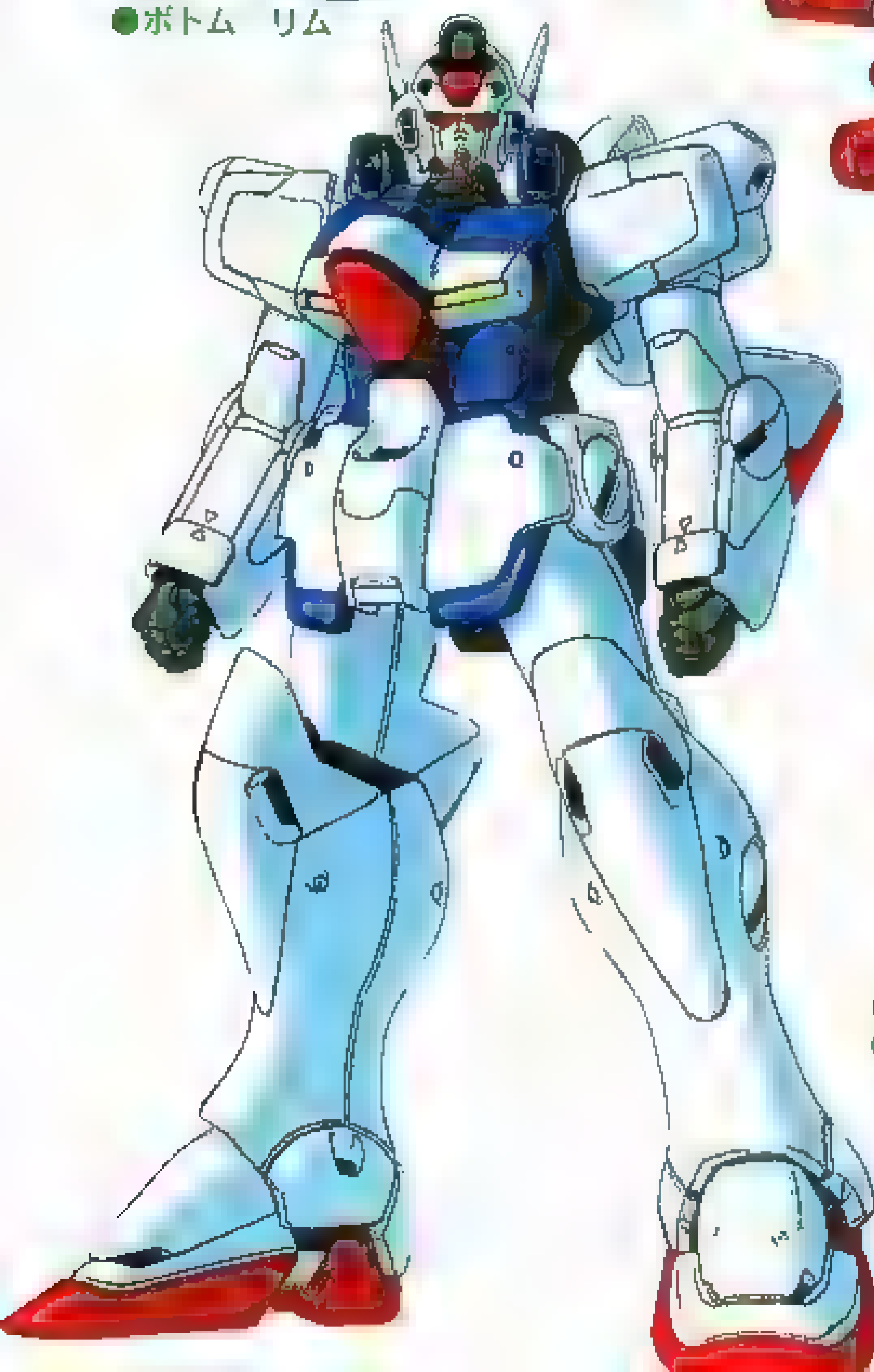
●コア・ファイター [CORE FIGHTER]

CORE FIGHTER SPEC
height 8.6m／weight [illegible]t
armament バルカン砲×2
pilot ウッソ・エヴィン









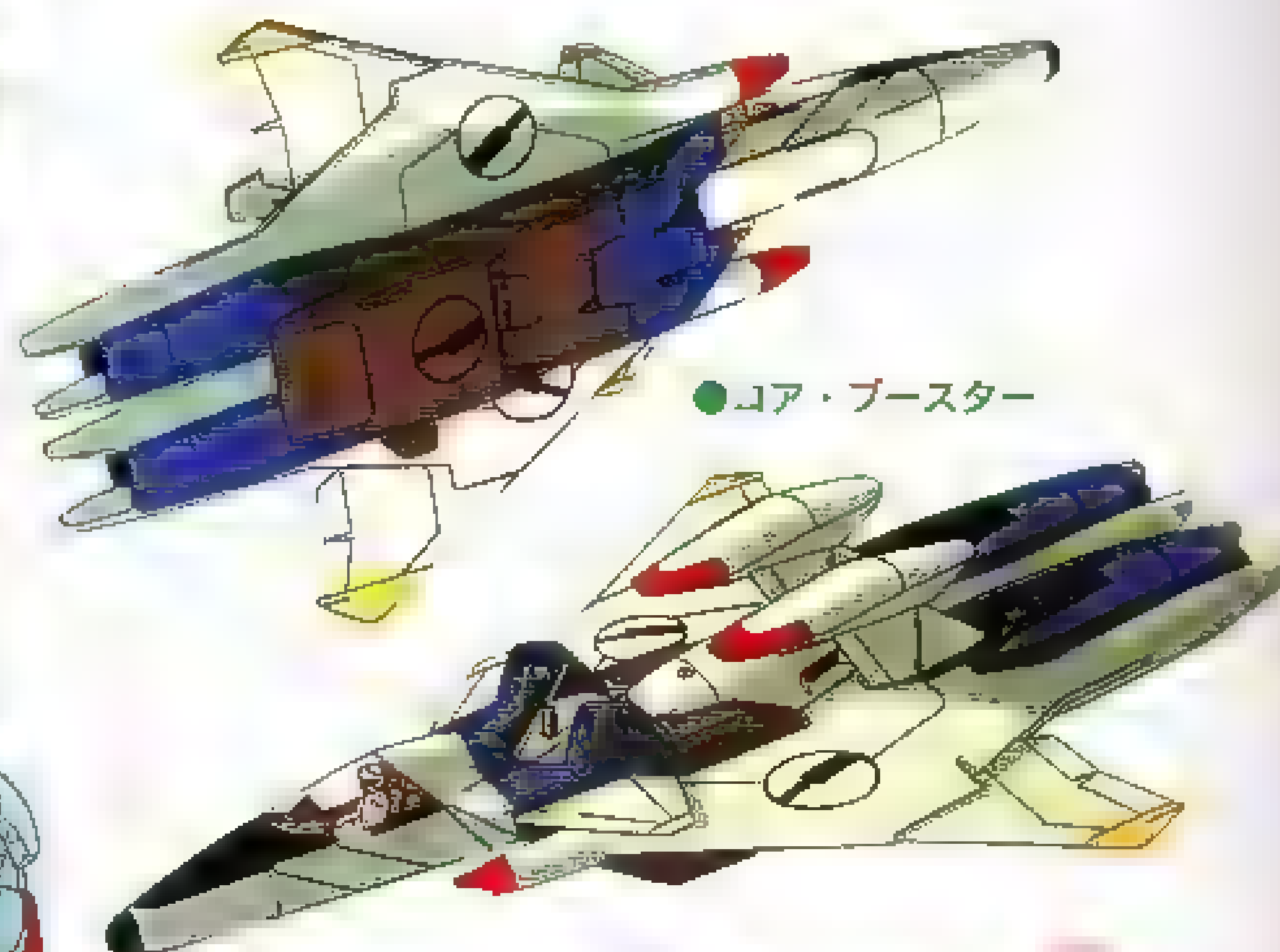
●LM312V06
●Vガンダム・ヘキサ[VICTORY GUNDAM HEXA]

LM31206 SPEC
height 15.2m／weight 7.6t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド×2、ハードポイント×8
pilot オリファー・イノエ、他

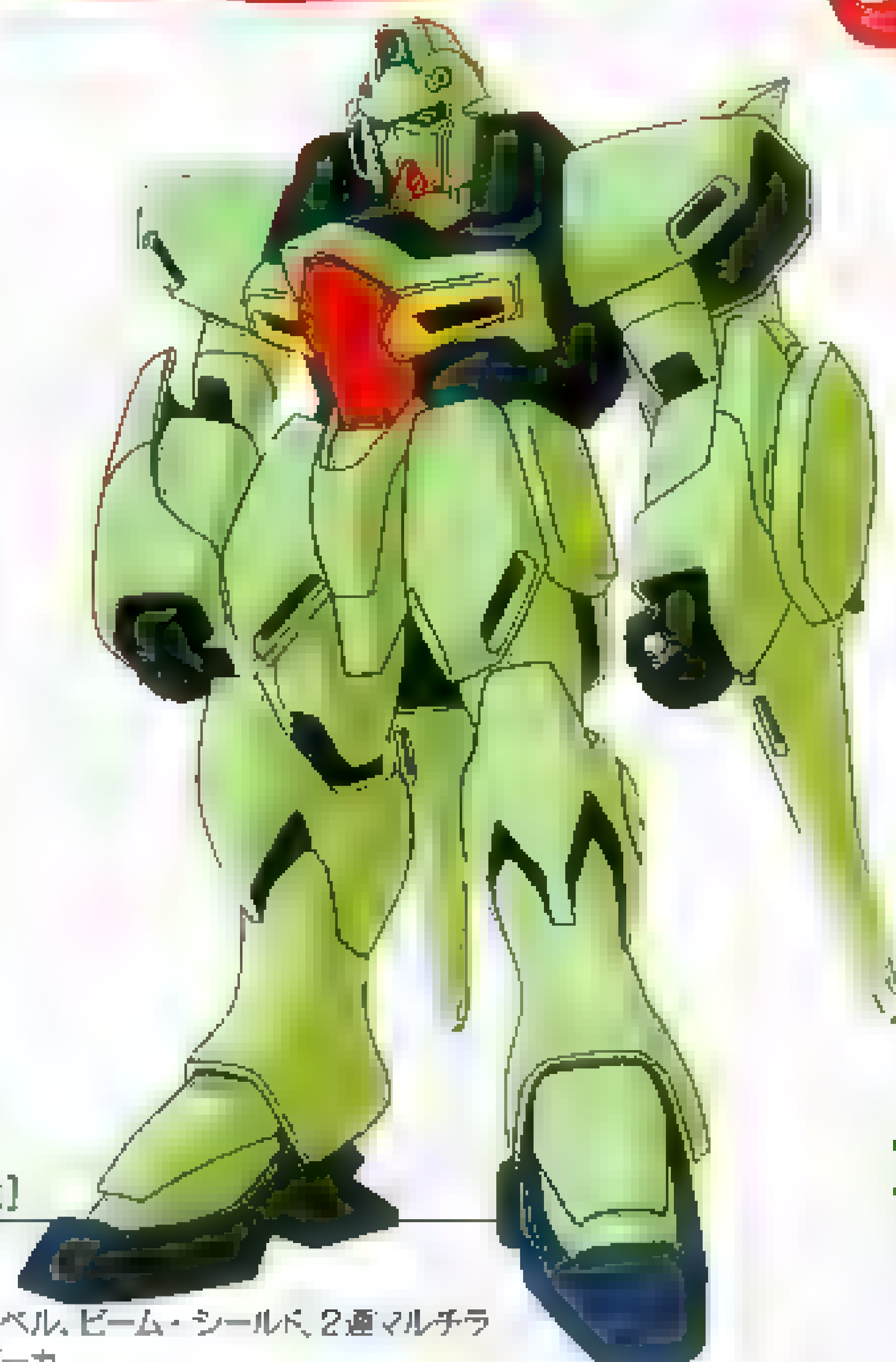


●LM312V04+SD-VB03A
●Vダッシュガンダム[VICTORY DASH GUNDAM]

LM312V04+SD-VB03A SPEC
height 15.2m/weight 9.2t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、オーバーハング・キャノン×2、ハードポイント×8
pilot ウッソ・エヴィン



●コア・ブースター



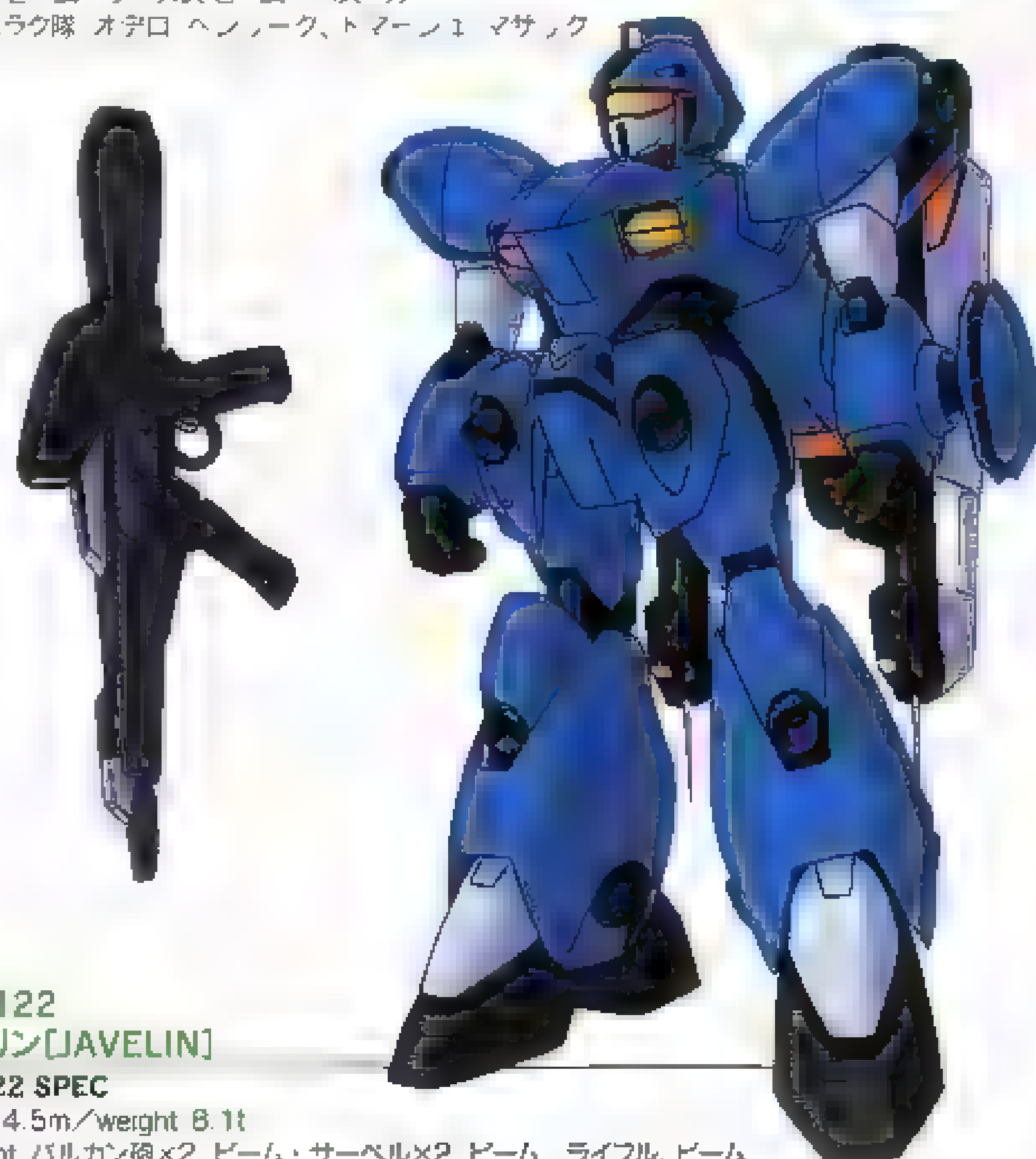
●LM111E03
●ガンブラスター[GUNBRASTER]

LM111E03 SPEC
height 14.9m/weight 7.6t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル、ビーム・シールド、2連マルチランチャー、ビーム・ライフル、ビーム・バズーカ
pilot シュラク隊、オデロ・ヘンリーク、トマーシュ・マサリク



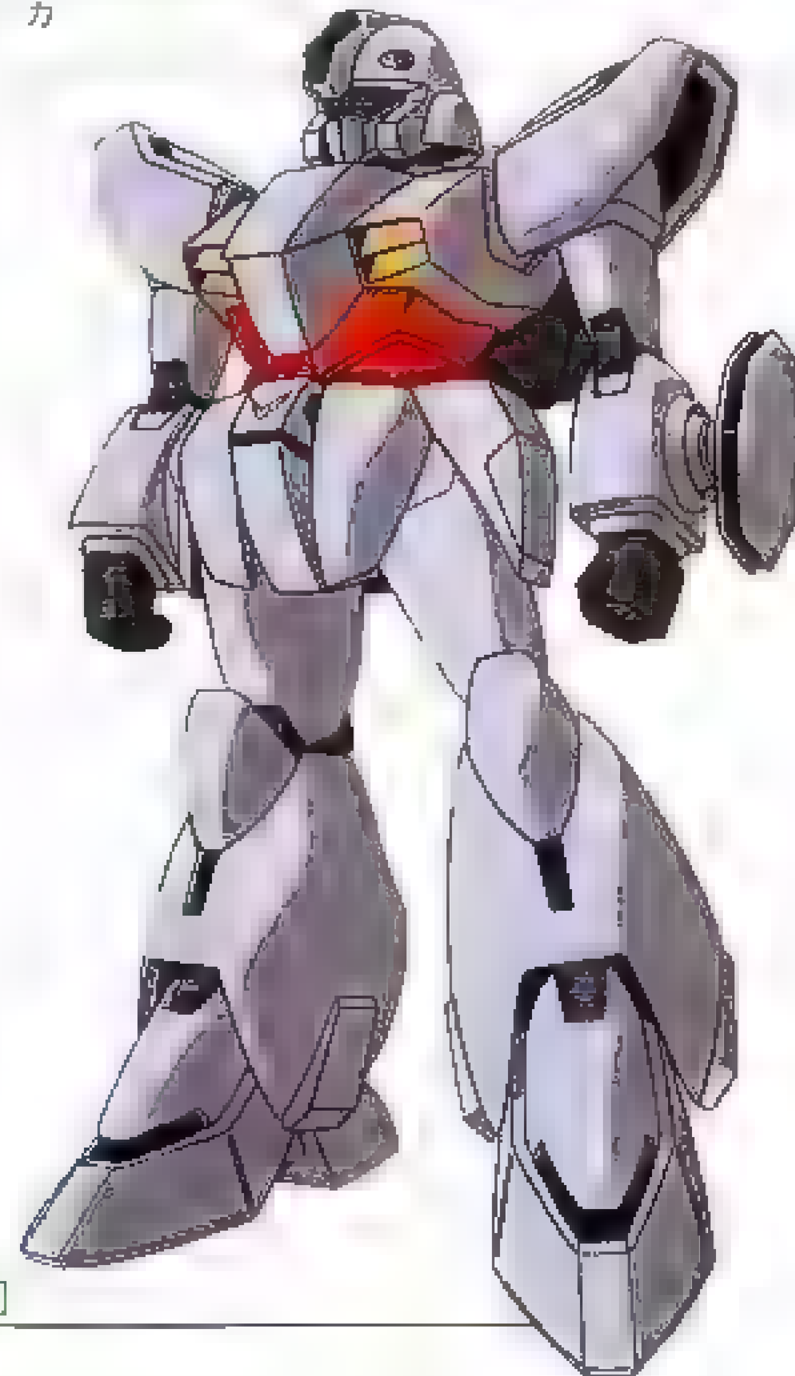
●LM111E02
●ガンイージ［GUN EZ］

LM111E02 SPEC
height：14.9m/weight：7.6t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、ビーム・バズーカ
pilot：シュラク隊



●RGM-122
●ジャベリン[JAVELIN]

RGM-122 SPEC
height 14.5m/weight 8.1t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド、ショット・ランサー×2
pilot —



●RGM-119
●ジェムズガン[JAMESGUN]

RGM-119 SPEC
height 14.7m/weight 7.1t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、ビーム・シールド
pilot —

●LM314V21
●V2ガンダム[VICTORY TWO GUNDAM]

LM314V21 SPEC
height 15.5m/weight 11.5t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、マルチプルランチャー付ビーム・ライフル、ビーム・シールド×2、ハードポイント×10
pilot ウッソ・エヴィン

●V2トップ・ファイター

V2 TOP FIGHTER SPEC
height 17.5m/weight t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ハードポイント×6
pilot ウッソ・エヴィン



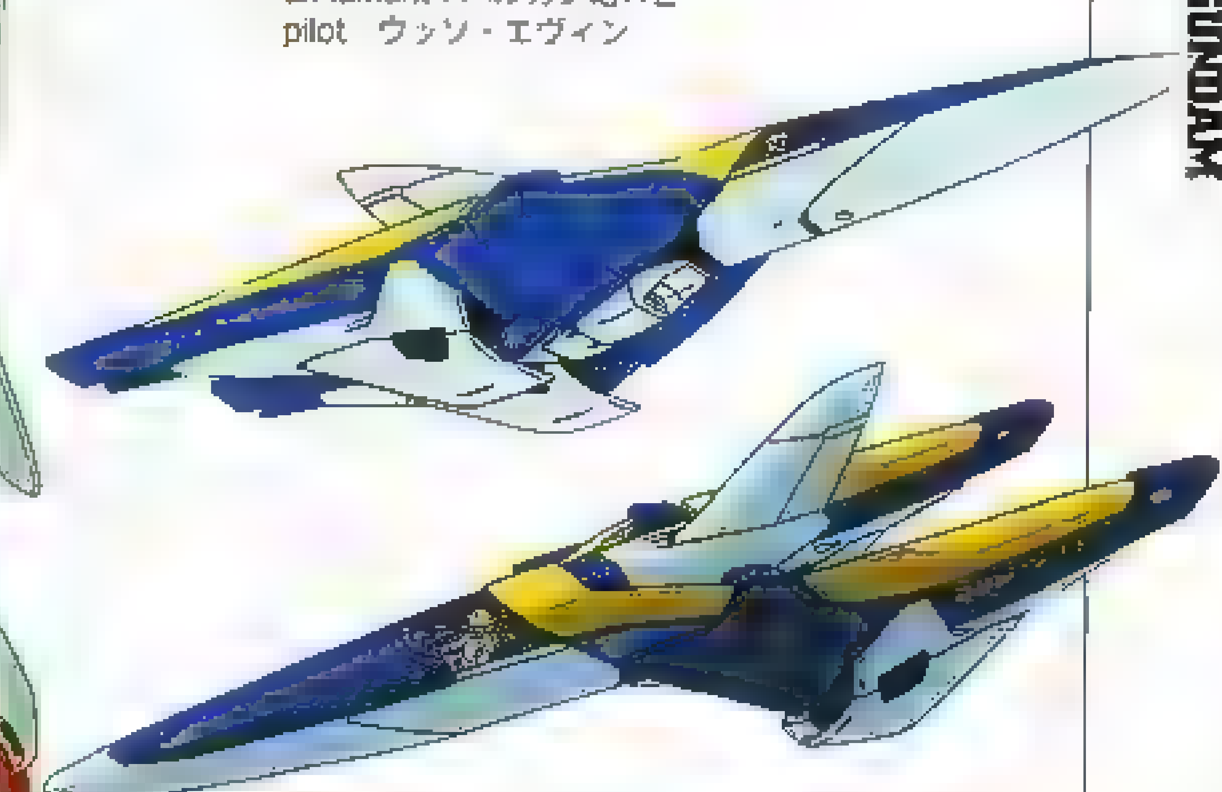


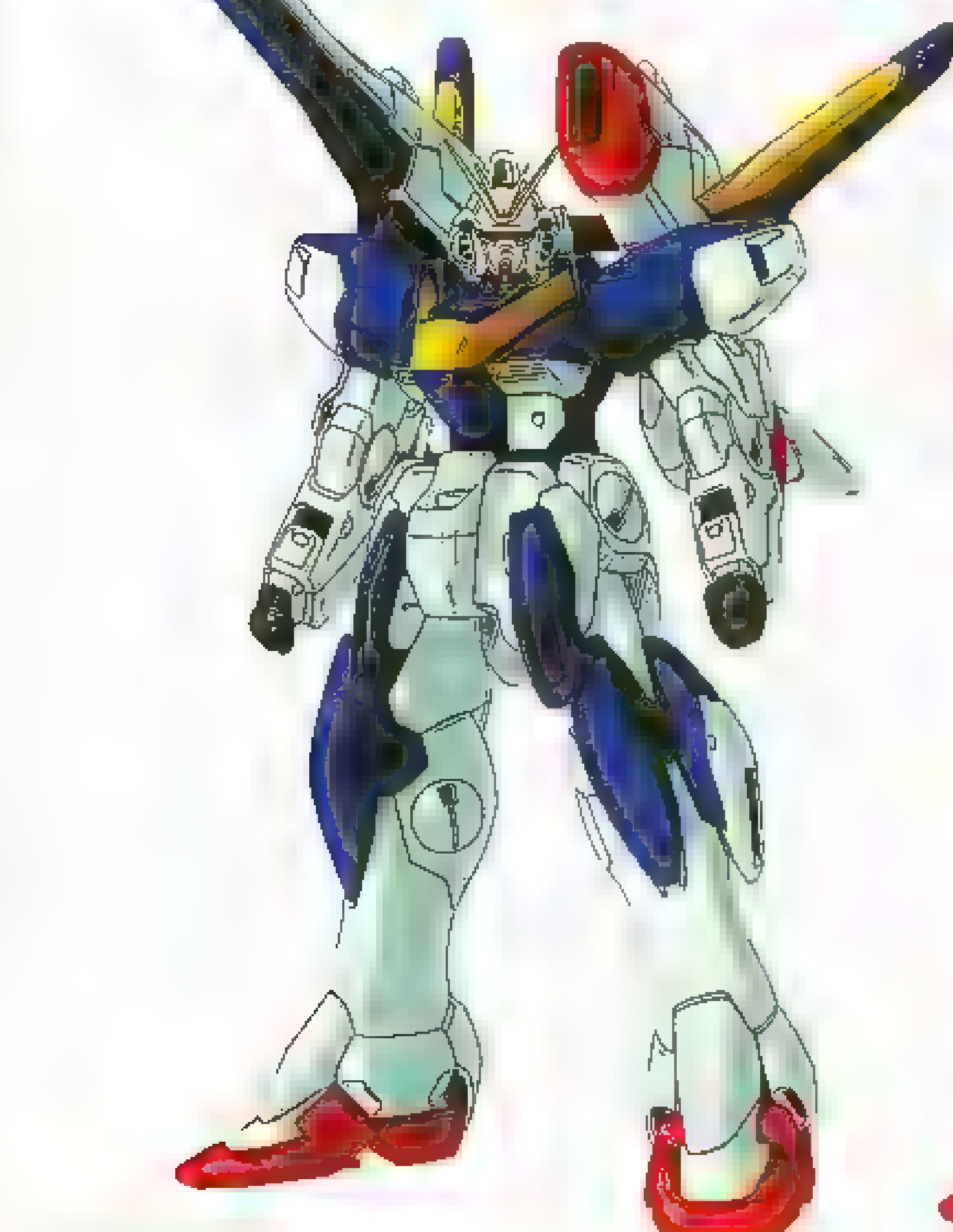
●V2ボトム・ファイター[V2 BOTTOM FIGHTER]

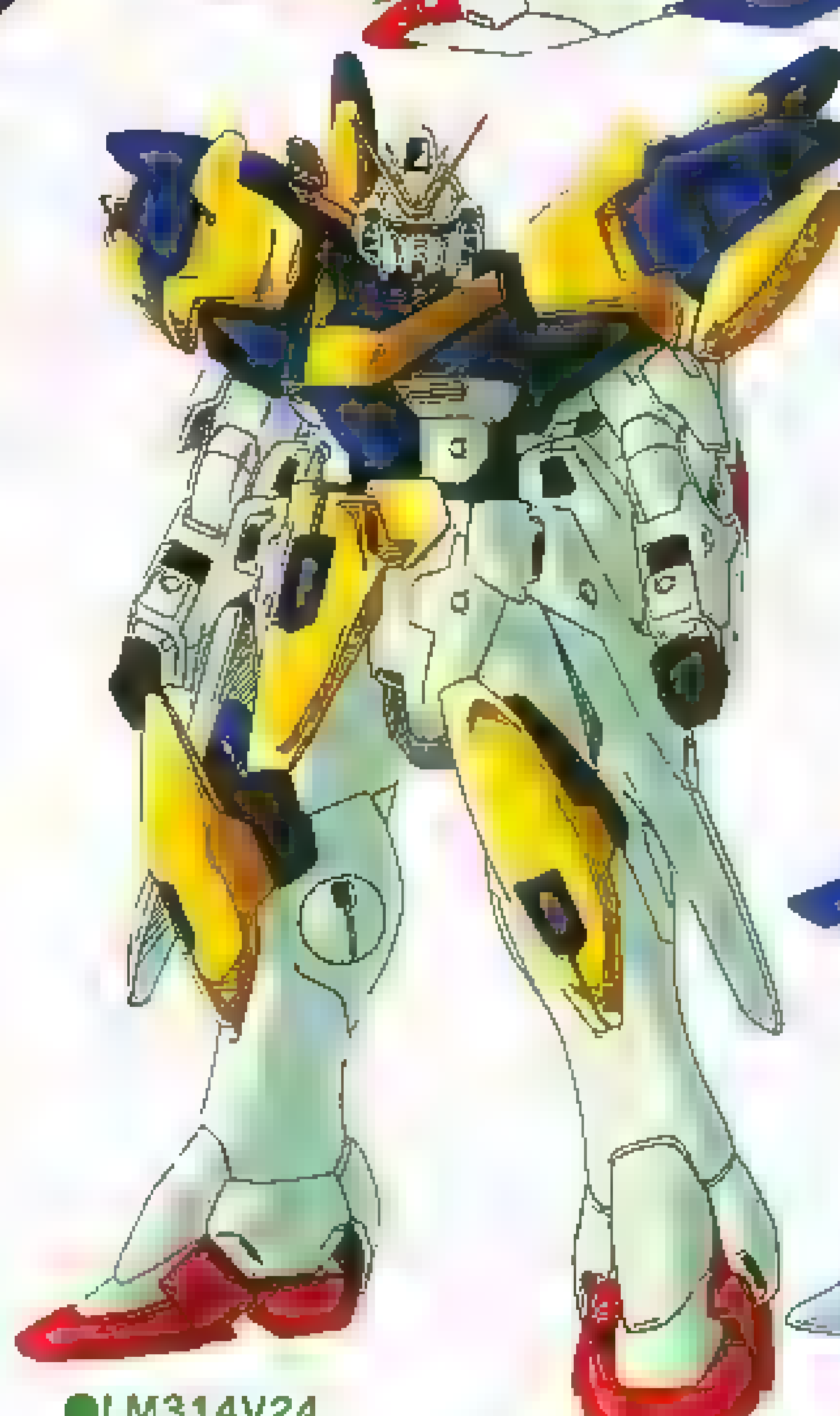
V2 BOTTOM FIGHTER SPEC
height 21.2m/weight t
armament バルカン砲×2、ハードポイント×4
pilot ウッソ・エヴィン

●V2コア・ファイター[V2 CORE FIGHTER]

V2 CORE FIGHTER SPEC
height 17.5m/weight t
armament バルカン砲×2
pilot ウッソ・エヴィン







●LM314V23
●V2バスターガンダム[V2 BUSTER GUNDAM]

LM314V23 SPEC
height 15.5m/weight 13.8t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、メガビーム・キャノン、スプレービーム・ポッド、マイクロミサイルポッド×6、ハードポイント×8
pilot ウッソ・エヴィン

●LM314V24
●V2アサルトガンダム[V2 ASSAULT GUNDAM]

LM314V24 SPEC
height 15.5m/weight 13.8t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、メガビーム・ライフル、メガビーム・シールド、ヴェスバー×2、Iフィールド発生器×2、ハードポイント×10
pilot ウッソ・エヴィン

●ZM-S08G
●ゾロ[ZOLO]

ZM-S08G SPEC
height 14 8m/weight 8 9t
armament ビ ム サ ベル×2、ビ ム・ロ タ 、バルカン砲 分離時のみ、ビ ム ライフル、ビ ム バズ カ マルチバズ カ、ガトリングガン
pilot クロノクル アシャ ワタノ ギフ 他

●ボトム・ターミナル

●トップ・ターミナル

●クロノクル機

●ZMT-S13G
●ゴッゾーラ[GODZORLA]

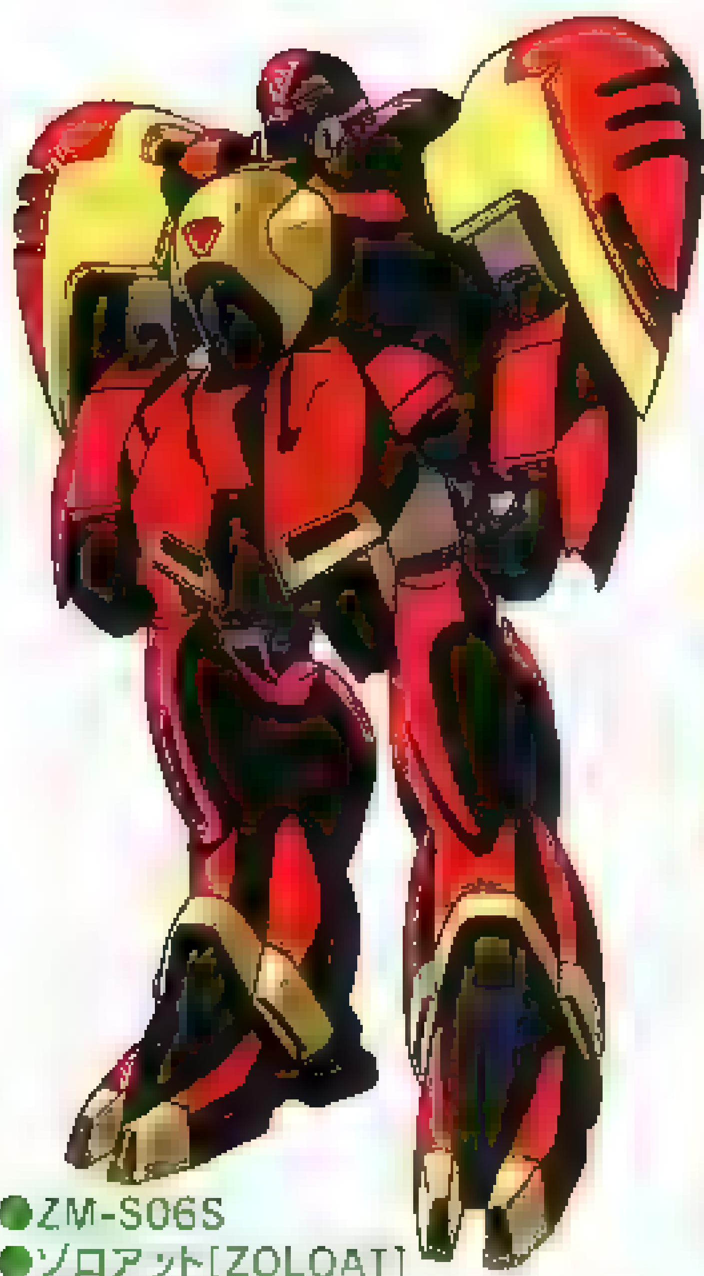
ZMT-S13 SPEC
height 14 6m/weight 8 1t
armament バルカン砲×2 ビーム サーベル×2 ビーム ローター ビ ム ライフル、9連マルチランチャ ×2
pilot ガリィ・タン

●ZMT-S12G
●シャッコー [SHOKEW]

ZMT-S12G SPEC
height 14.7m/weight 7 9t
armament ビーム サーベル×2、ビーム ローター ビ ム ライフル 2連ショルダ ビ ム ガン
pilot クロノクル アシャ

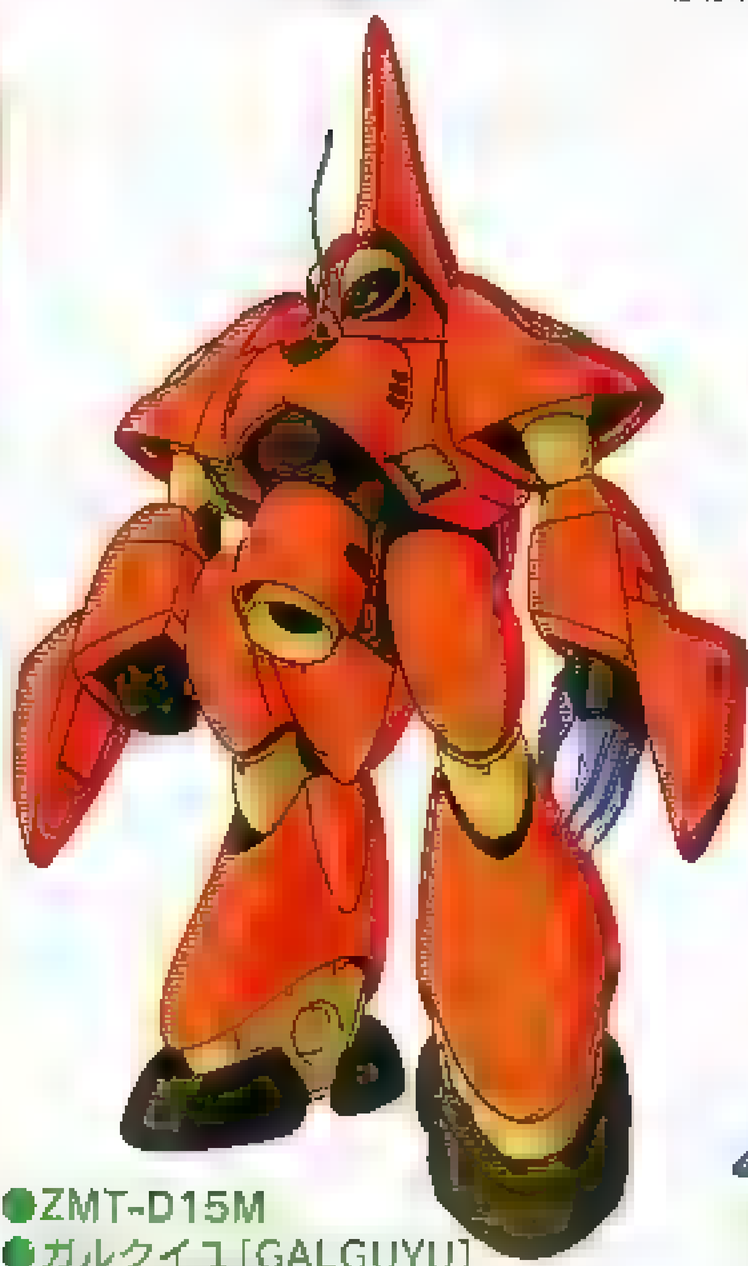
●ZM-S09G
●トムリアット[TOMLIAT]

ZM-S09G SPEC
height 15 0m/weight 8 6t
armament ビ ム・トマホ ク×2、ビ ム ロ タ 4連マルチポッド×2、2連マルチポッド×2、ビ ム ライフル、ビーム バズーカ マルチバズ カ、ガトリングガン
pilot アルベオ ピピー デノ、ルペ シノ、他



●ZM-S06S
●ゾロアット[ZOLOAT]

ZM-S06S SPEC
height 14.5m／weight 8.2t
armament バルカン砲×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、ビーム・キャノン×2、ビーム・ライフル×1、5連ビーム・ストリングス
pilot トッリ・アーエス、他



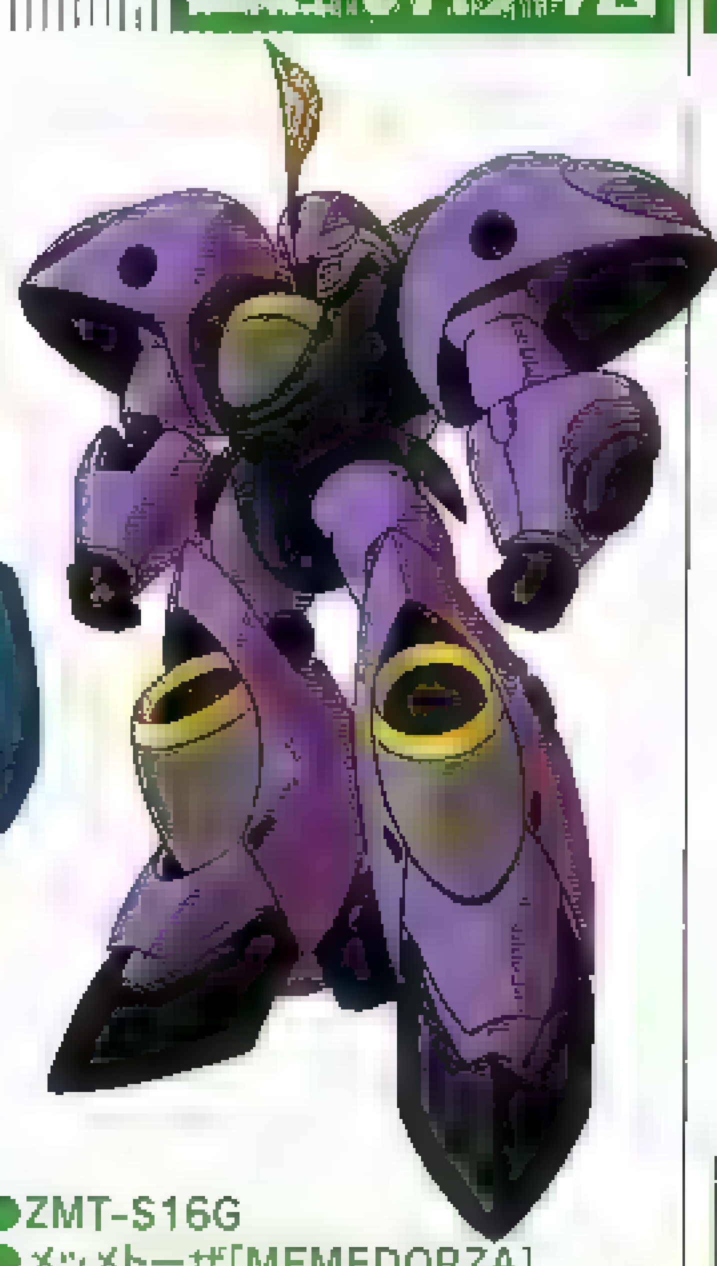
●ZMT-D15M
●ガルグイユ[GALGUYU]

ZM-D15M SPEC
height 14.2m／weight 9.8t
armament 内蔵式ビーム・ガン×2、3連魚雷ポット×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot トゥカー・イク、他



●ZM-D11S
●アビゴル[ABIGOR]

ZMT-D11S SPEC
height 22.6m／weight 18.4t
armament ビーム・キャノン、ビーム・カッター×3、ビーム・サイス×2、ビーム・カタール×2、ビーム・ネット発生器×60
pilot ゴッドワルド・ハイン



●ZMT-S16G
●メッメドーザ[MEMEDORZA]

ZM-S16G SPEC
height 14.7m／weight 8.5t
armament メガ・ビーム・ガン×2、メガマシンキャノン×2、ビーム・サーベル、ビーム・ローター×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル
pilot クワン・リ



●ZM-S24G
●ゲドラフ[GEDLAV]

ZM-S24G SPEC
height 13.8m／weight 6.9t
armament ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド×2、ビーム・ライフル
pilot ルペ・シノ、他

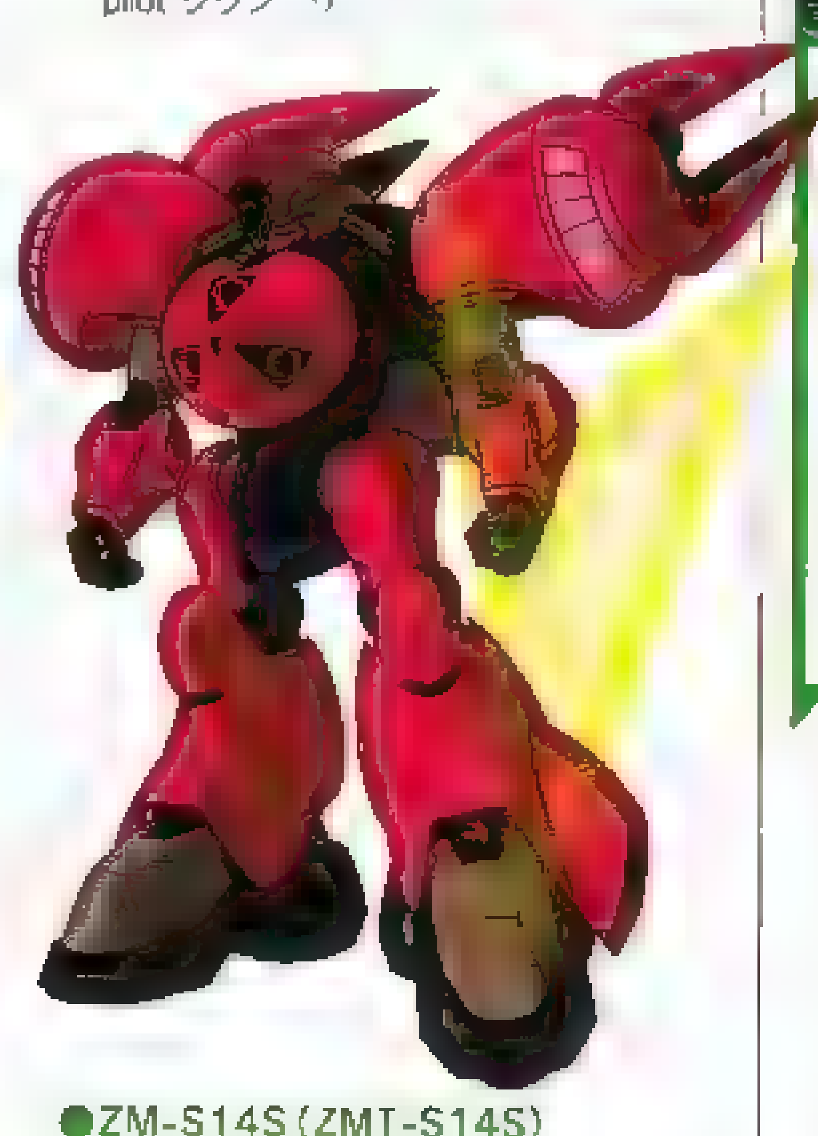


●アインラット



●ZM-S19S
●シャイターン[SHY-TARN]

ZM-S19S SPEC
height 15.9m／weight 11.4t
armament ショルダービーム・キャノン×2、胸部ビーム・ガン×2、脚部ビーム・ガン×2、足部ビーム・ガン×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル
pilot ニコライ・パトリック



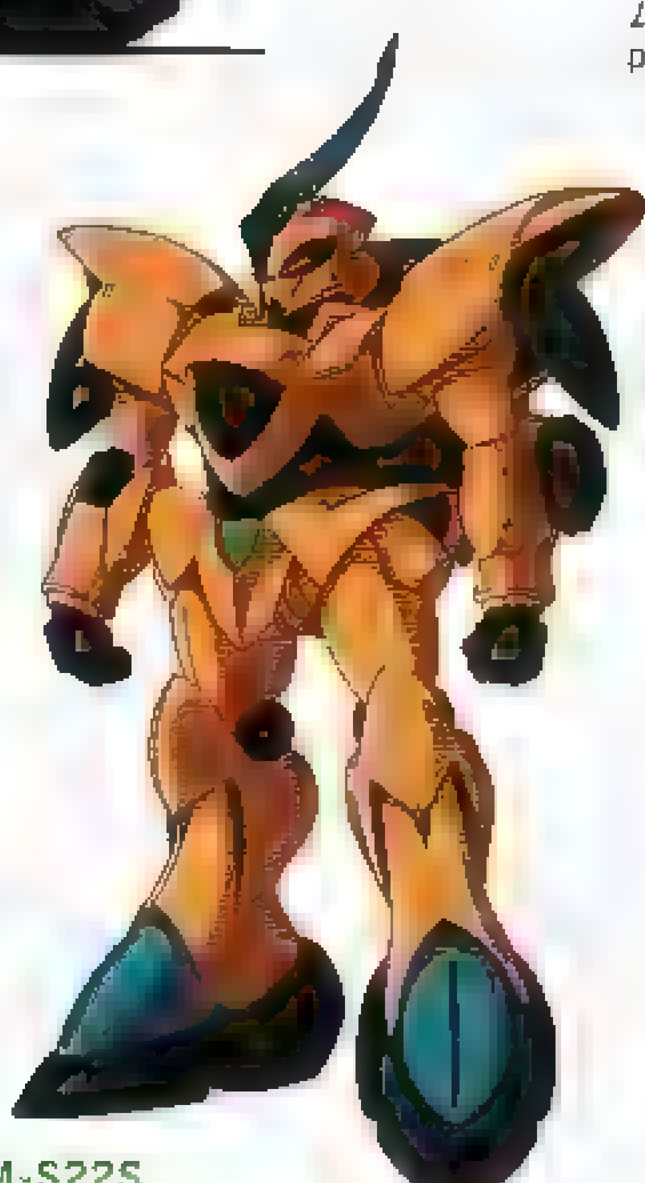
●ZM-S14S（ZMT-S14S）
●コンティオ[CONTIO]

ZMT-S14S SPEC
height 16.1m／weight 10.9t
armament ビーム内蔵式ショット・クロー×2、脚部ビーム砲×3、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド
pilot クロノクル・アシャー、他



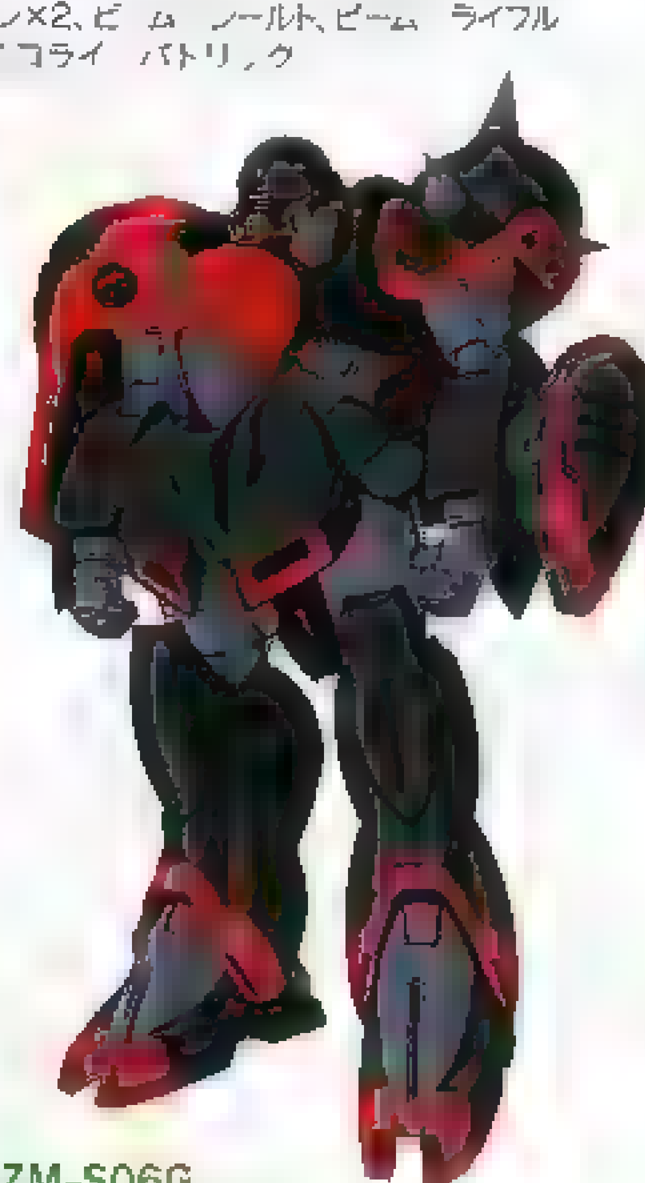
●ZM-S27G
●ドムットリア[DOMUTTLIA]

ZM-S27G SPEC
height 14.8m／weight 8.2t
armament ショックバイト×2、ビーム・トマホーク×2、ビーム・ローター、ビーム・ライフル、4連マルチポッド×2
pilot レンダ・パロマ、他



●ZM-S22S
●リグ・シャッコー[RIG-SHOKEW]

ZM-S22S SPEC
height 15.9m／weight 8.2t
armament ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、ビーム・シールド、ハンドビーム・ガン×2、ビーム・ファン×2、ビーム・ストリングス×3、ハードポイント×4
pilot カテジナ・ルース、他



●ZM-S06G
●ゾリディア[ZOLLIDIA]

ZM-S06G SPEC
height 14.7m／weight 9.8t
armament ビーム・サーベル×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、ハードポイント×2
pilot ゴズ・バール、他

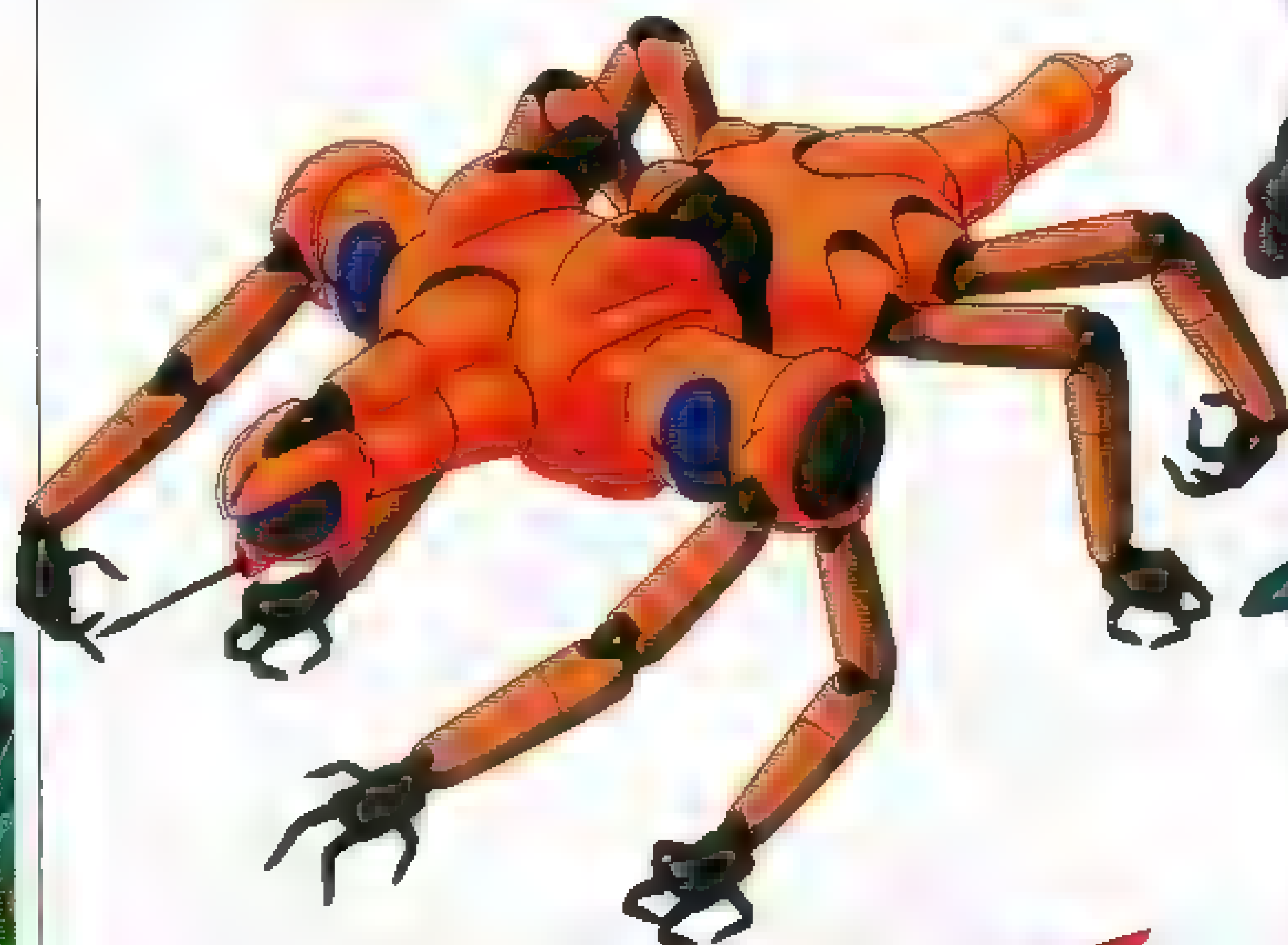


●ZM-S21G
●ブルッケング[BRUCKENG]

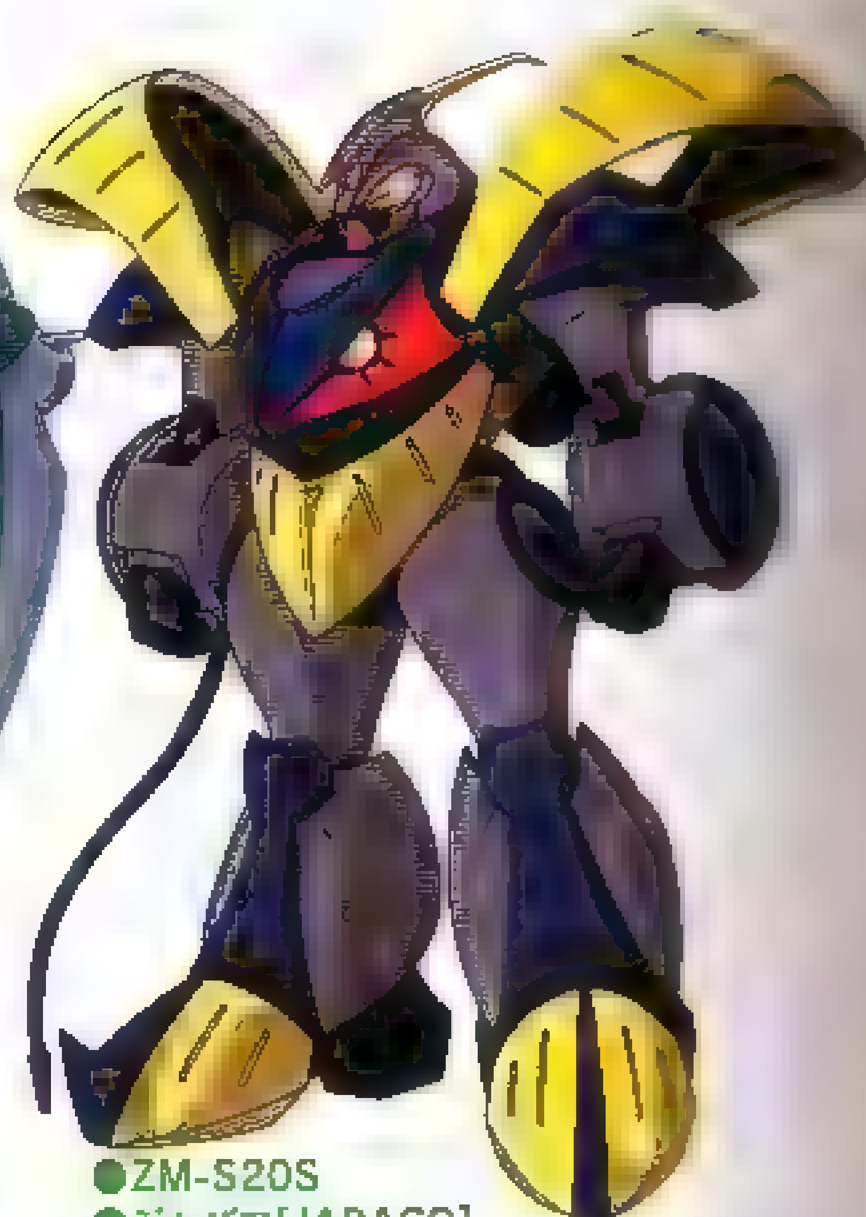
ZM-S21G SPEC
height 14.1m／weight 13.9t
armament ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、アインラット、ビーム・シールド×2（アインラット）、ハードポイント×2
pilot ルペ・シノ、他

MW544B
●サンドージュ[SANDHOGE]

MW544B SPEC
height 22.7m/weight 29.2t
armament オン ーネイル、ビーム・ストリングス
pilot ズブロク・シモネフ、他







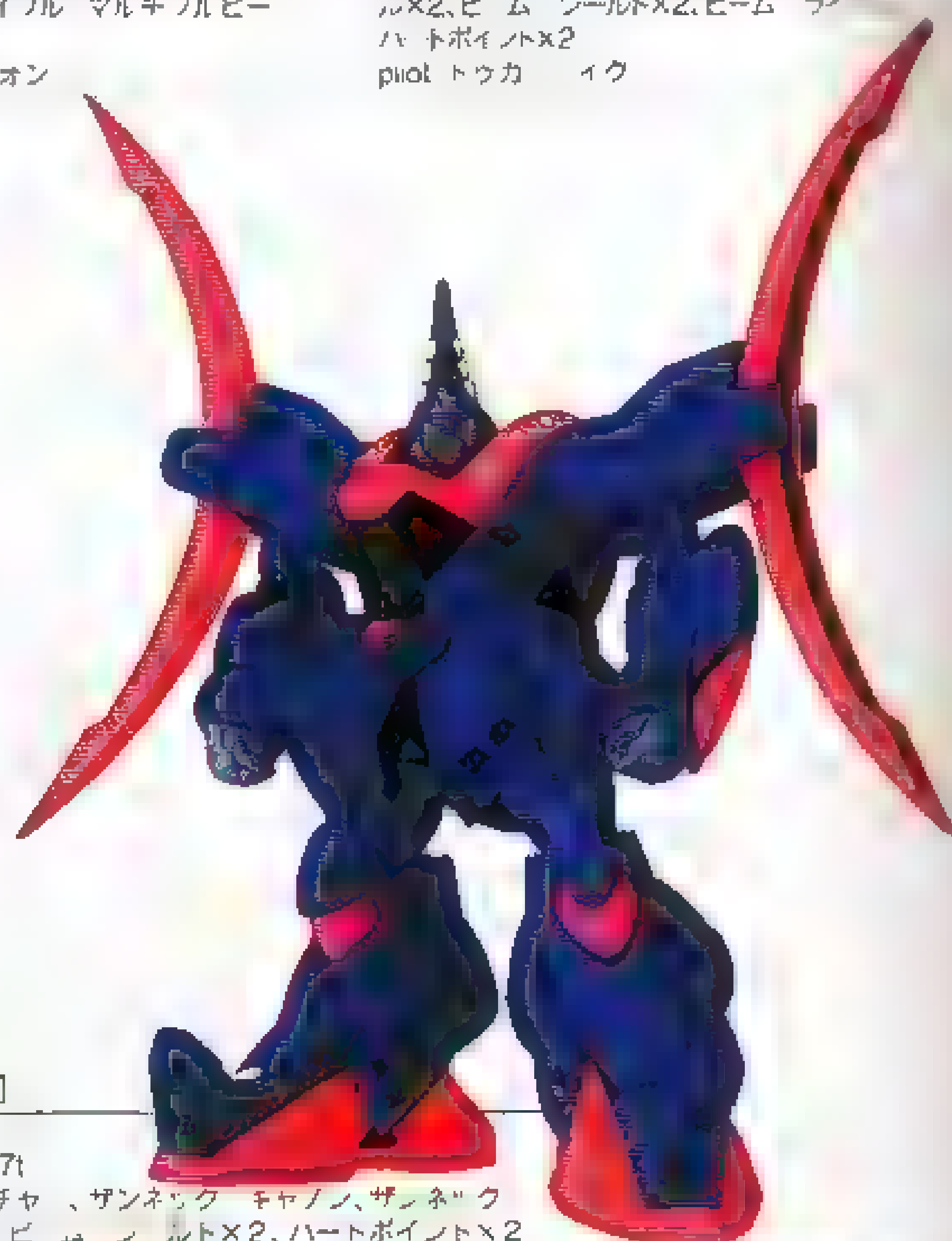
●ZMT-S28S
●ゲンガオゾ[GENGAOZO]

ZMT-S28S SPEC
height 17.3m/weight 14.3t
armament ビーム メイス×2 ビーム シールド×2、ビ ム ライフル マルチ ブルビーム ンチャ ×5
pilot ファ ・グ フォン

●ZM-S20S
●ジャバコ[JABACO]

ZM-S20S SPEC
height 15.7m/weight 9.9t
armament ヒート ロッド×2、ビーム ル×2、ビ ム シールド×2、ビーム ラ ハ トポイント×2
pilot トゥカ イク



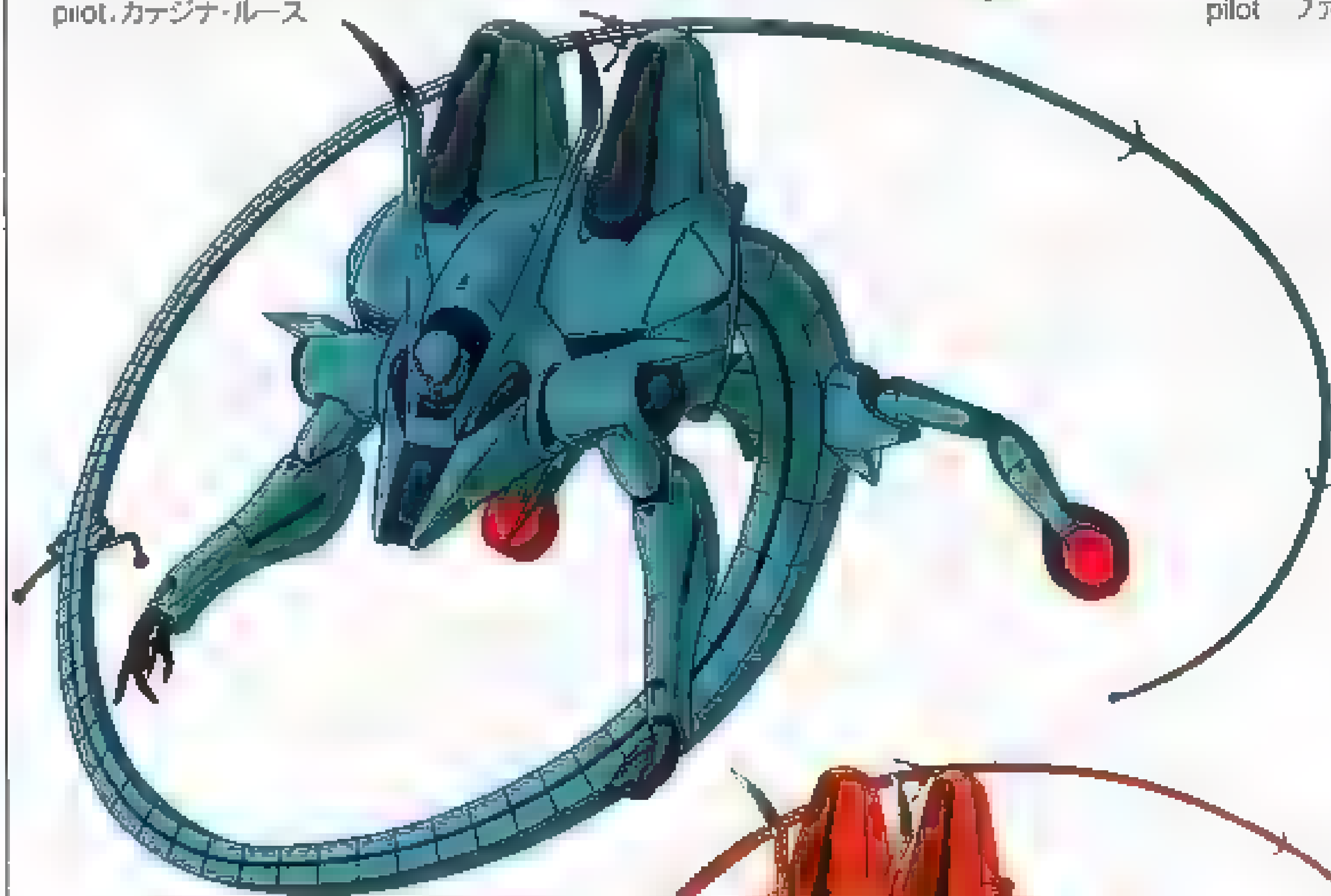


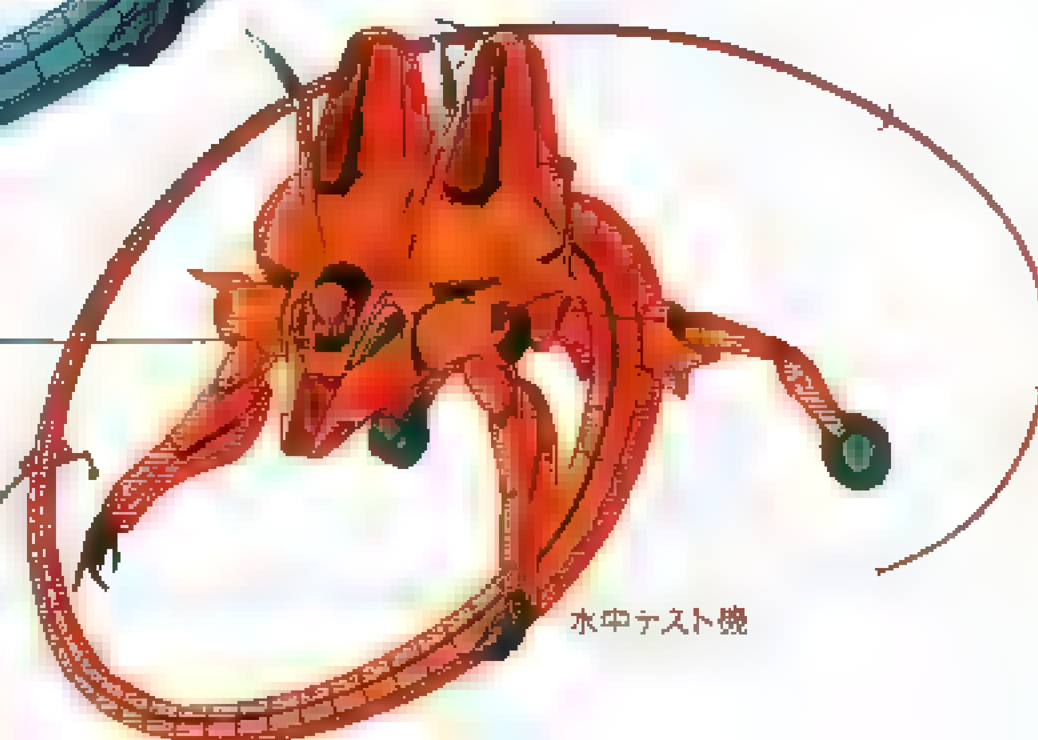
●ZMT-S33S
●ゴトラタン[GOTTRLATAN]

ZMT-S33S SPEC
height 15.9m/weight 11.1t
armament 頭部ビーム・カッター、ビーム・トンファー×2、ビーム・シールド×2、メガビーム キャノン、6連マイクロミサイルポッド×2、ハードポイント×2
pilot カテジナ・ルース

●ZMT-S29
●ザンネック [ZANNECK]

ZMT-S29 SPEC
height 19.4m/weight 16.7t
armament 胸部ミサイルランチャ 、ザンネック キャノン、ザンネック ベース、ビーム サーベル×2、ビ ム シ ルド×2、ハードポイント×2
pilot ファラ・グリフォン







●ZMT-A31S
●ドッゴーラ[DOGGORLA]

ZMT-A31S SPEC
height 369.3m weight 51.9t
armament ビ ム砲× 0、ミサイルランチャー×2 胸部ビ ム ガン、テ ルビーム ガン×2
pilot ブロッホ、ルペ・シノ

●ZMT S34S
●リク コンティオ[RIG-CONTIO]

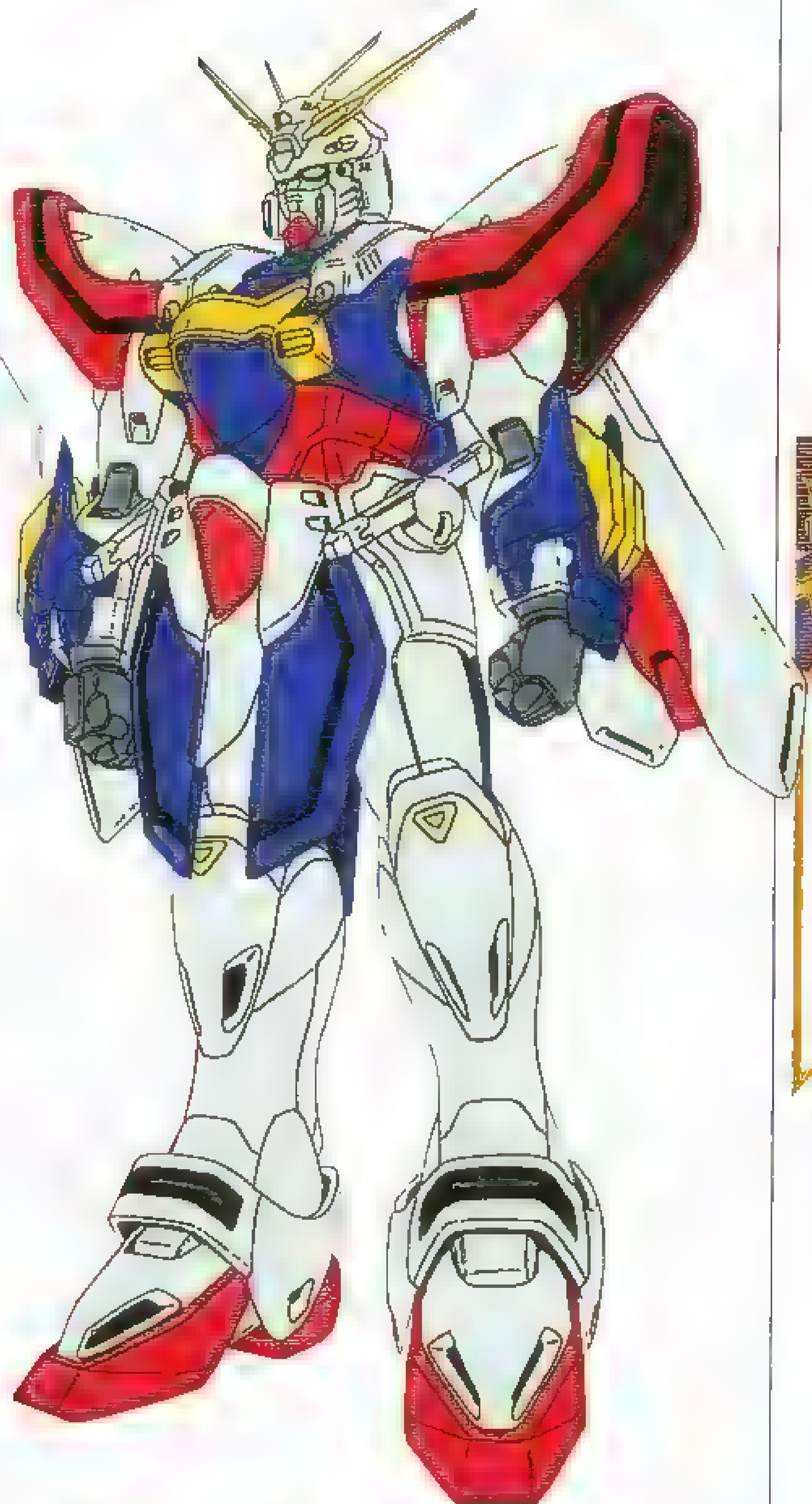
ZMT-S34S SPEC
heigh 16 3m weight 10.7t
armament ム内蔵式ショット クロ ×1 胸部ビーム砲×3 ビーム ト×2 ーム サーベル×2、ヴァリアブルビーム ランチャー
pilot アンャー

ZM-S20S → ZMT-A31S ● JABACO → DOGGORLA



●GF13-017NJII
●ゴッドガンダム[GOD GUNDAM]

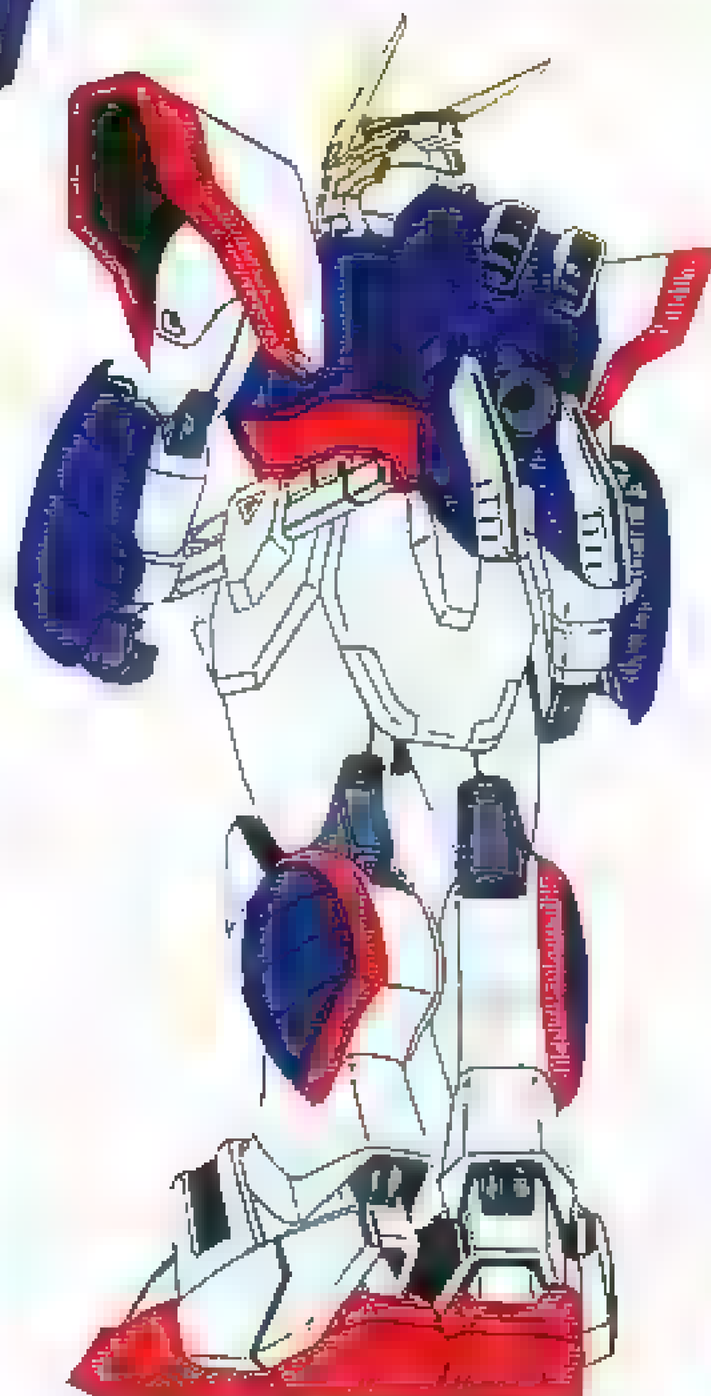
GF13-017JII SPEC
height 16.6m／weight 7.5t
FINISH BLOW 爆熱ゴッドフィンガー、他
pilot ドモン・カッシュ

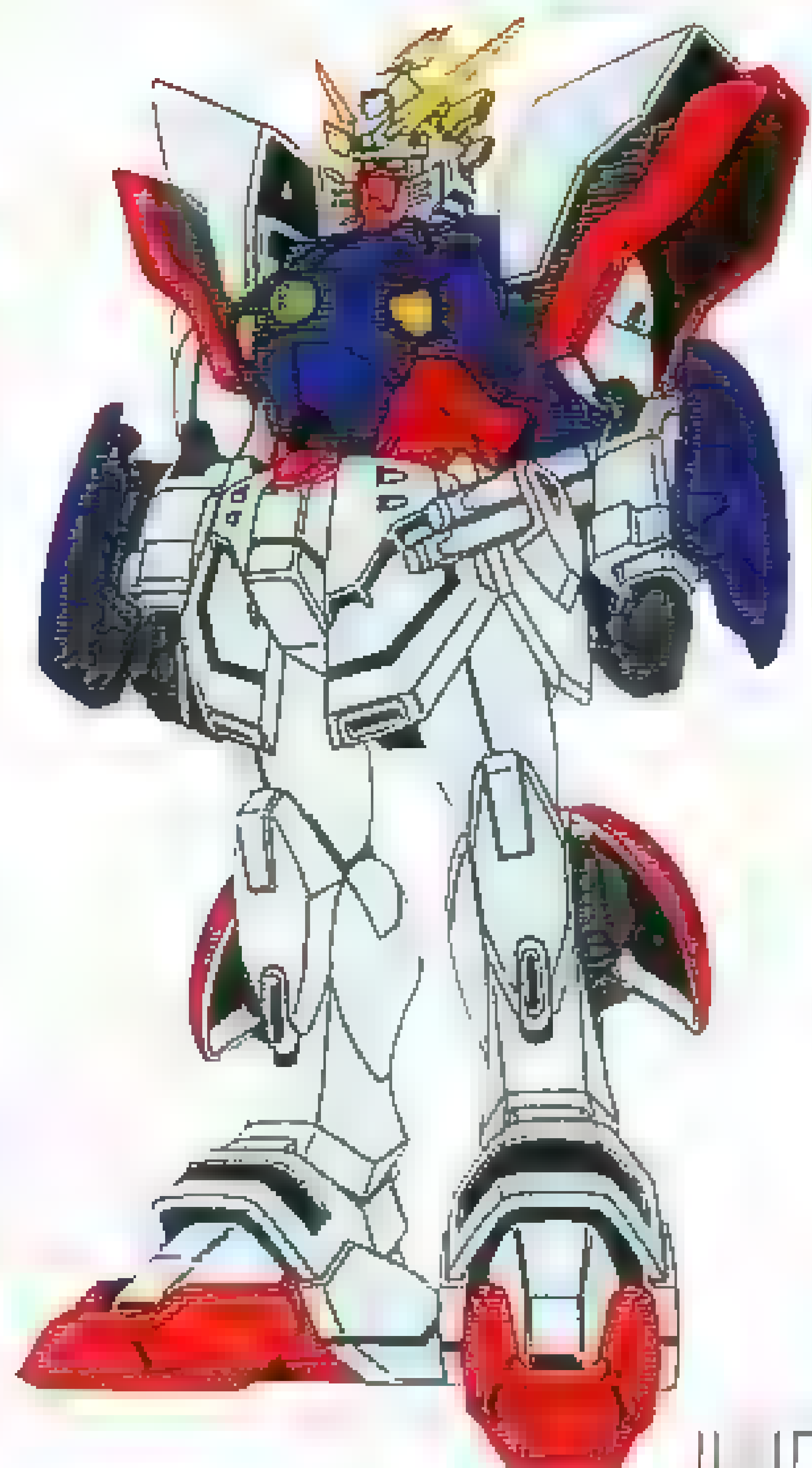


●GF13-017NJ
●シャイニングガンダム[SHINING GUNDAM]

GF13-017J SPEC
height 16.2m／weight 6.8t
FINISH BLOW シャイニングフィンガー、シャイニングフィンガーソード、他
pilot ドモン・カッシュ







●GF13-006NA
●ガンダムマックスター GUNDAM MAXTER

GF13-006NA SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
FINISH BLOW バーニングパンチ 豪熱マシンガンパンチ
pilot チボデー・クロケット



●GF13-009NF
●ガンダムローズ GUNDAM ROSE

GF13-009NF SPEC
height 16.2m／weight 7.2t
FINISH BLOW ローゼススクリーマー、ローゼスハリケーン、他
pilot ジョルジュ・ド・サンド

●GF13-011NC
●ドラゴンガンダム DRAGON GUNDAM

GF13-011NC SPEC
height 16.4m／weight 7.4t
FINISH BLOW フェイロンフラッグ 真 流星胡蝶剣、他
pilot サイ・サイシー

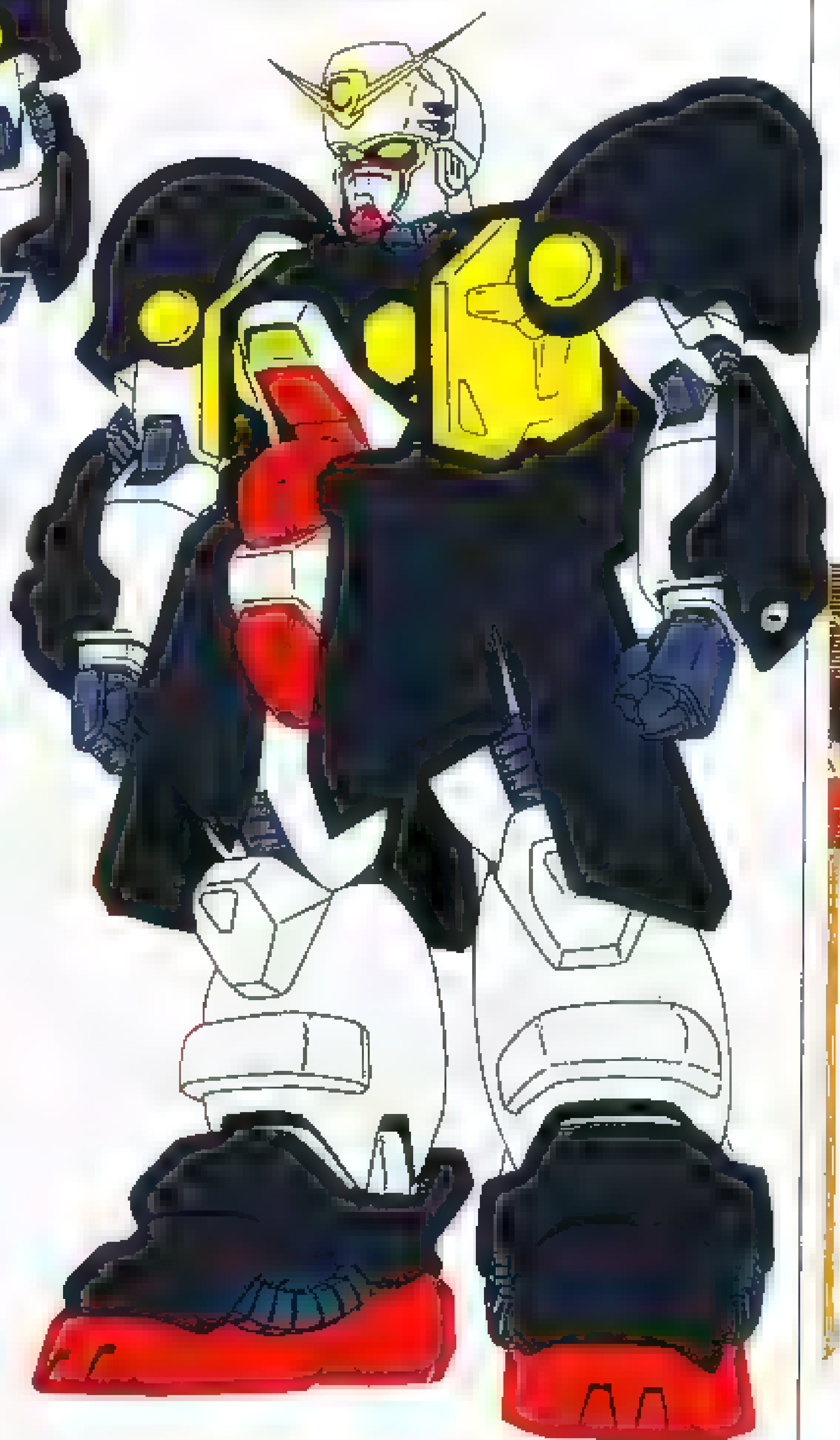


GF13-021N SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
FINISH BLOW シュトゥルム ウント ドランク 他
pilot シュバルツ ブルーダー

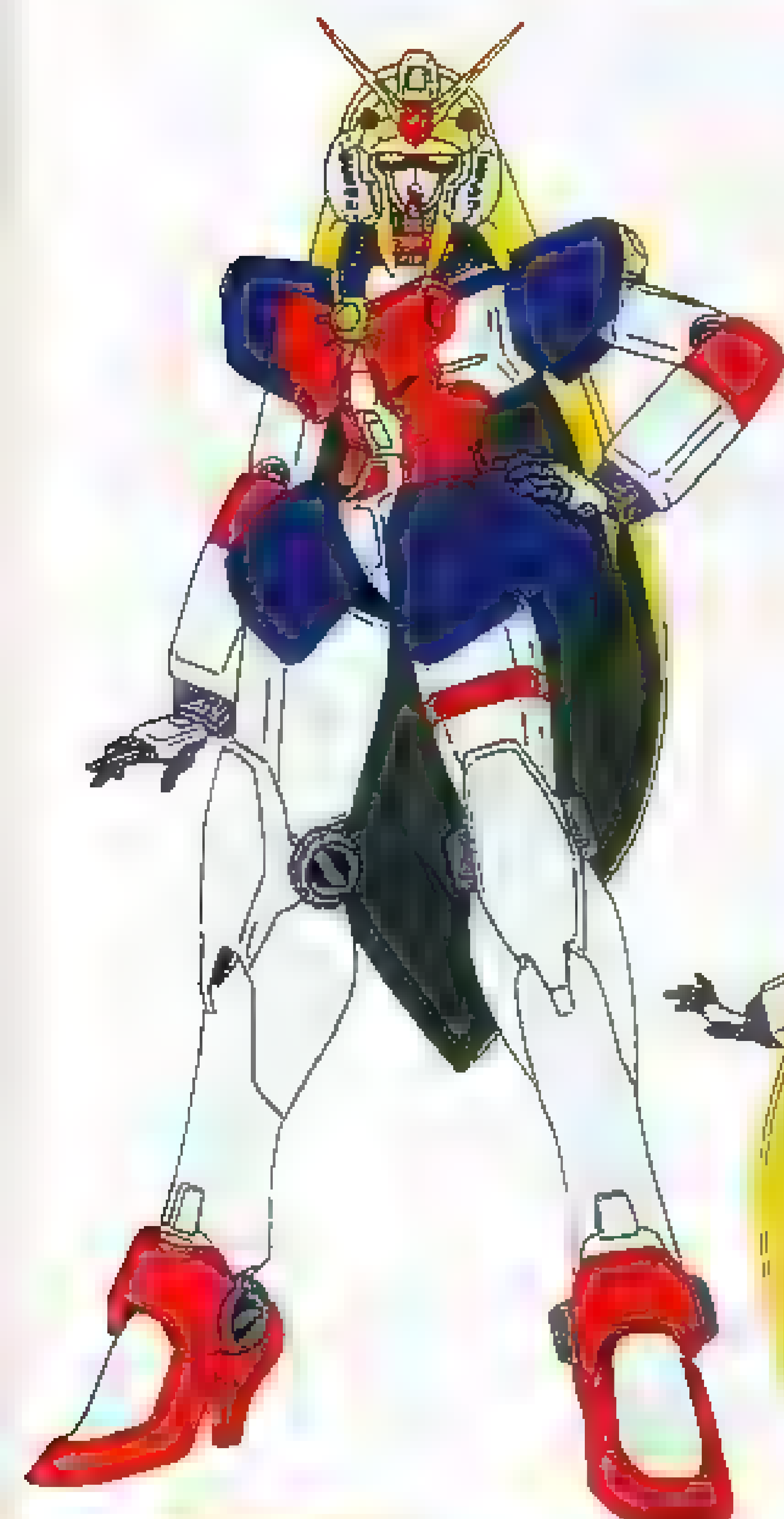


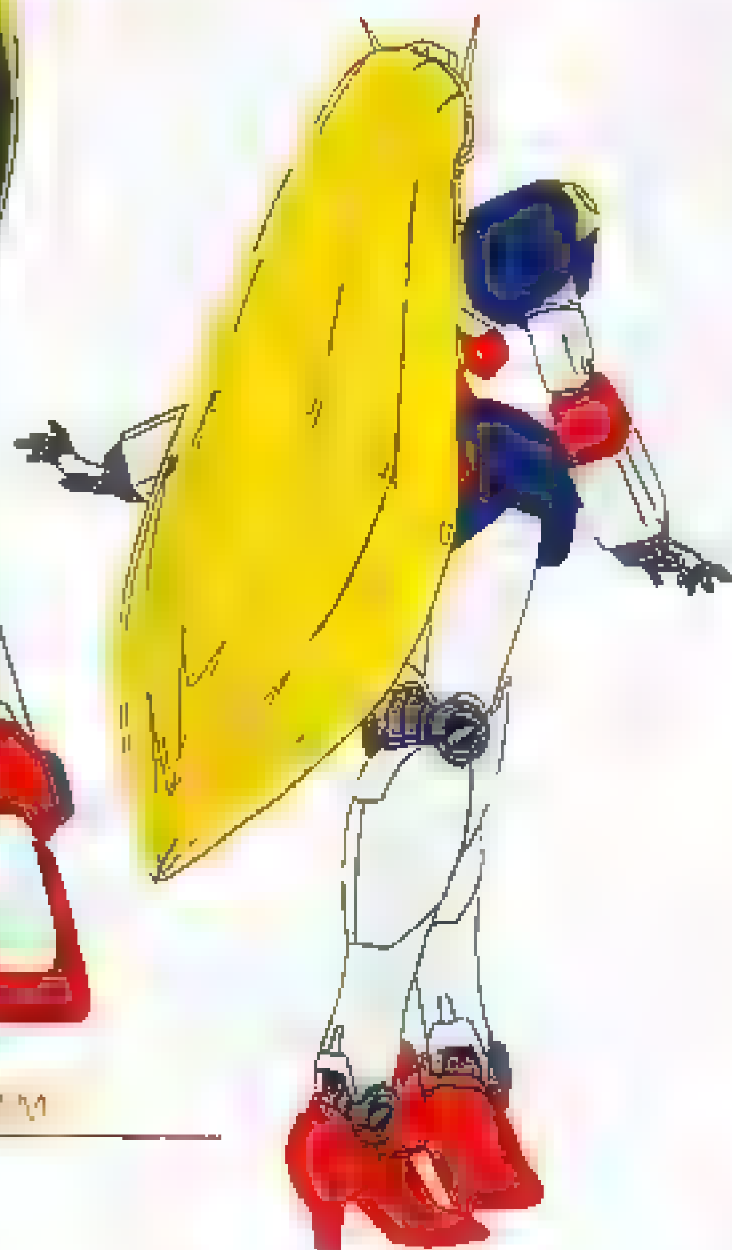


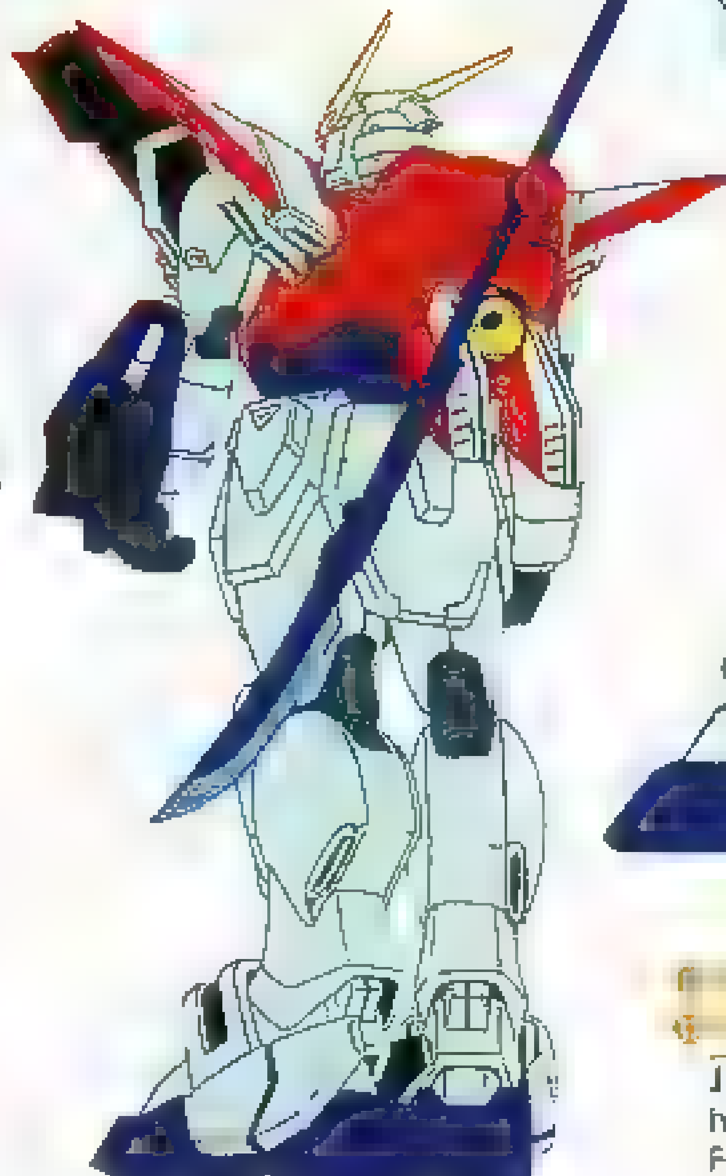
GF13-013NR SPEC
height 17.3m／weight 8.9t
FINISH BLOW ガイア クラッシャー、他
pilot アルゴ ガルスキー

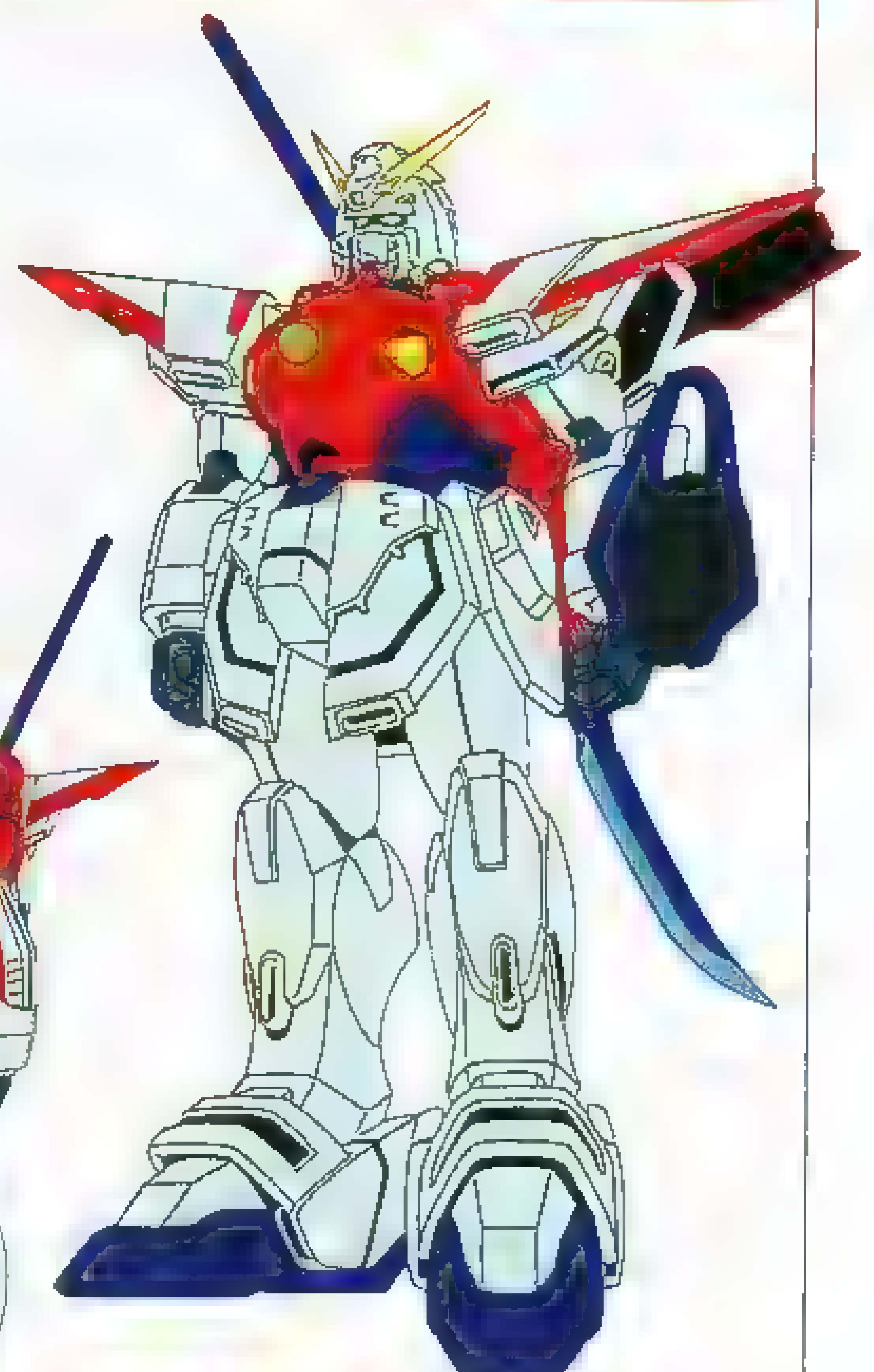












GF13-050NSW SPEC
height 16.2m／weight 7.0t
FINISH BLOW バーサーカーモード、他
pilot アレンビー ビアズリー

JMF-1336R SPEC
height 16.2m／weight 6.7t
FINISH BLOW 必殺必中ファイティング アロー
pilot レイン ミカムラ

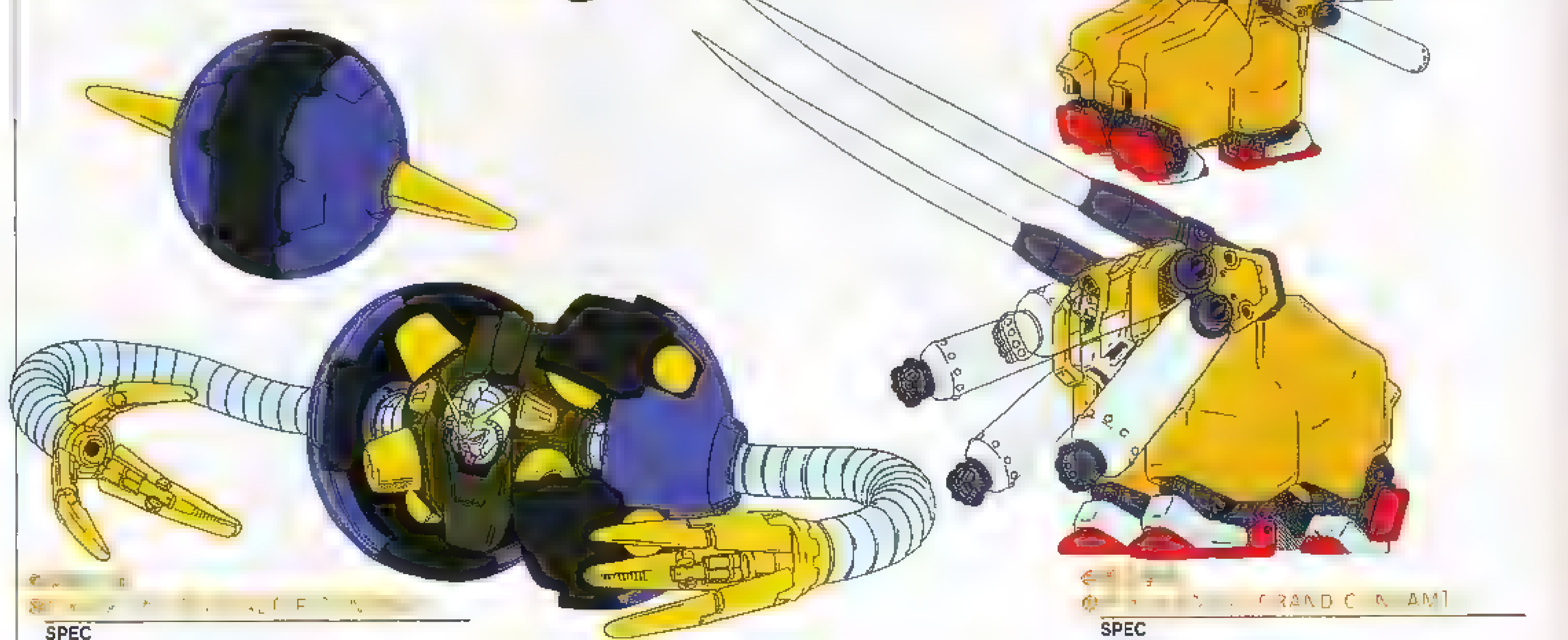


JDG009X SPEC
Height 23.9m／weight 41.2t
FINISH BLOW 不明
pilot レイン・ミカムラ／コア・ユニット

GF13-001 SPEC
height 16.7m／weight 7.2t
FINISH BLOW ダークネス・フィンガー、マスタークロス、他
pilot マスター・アジア

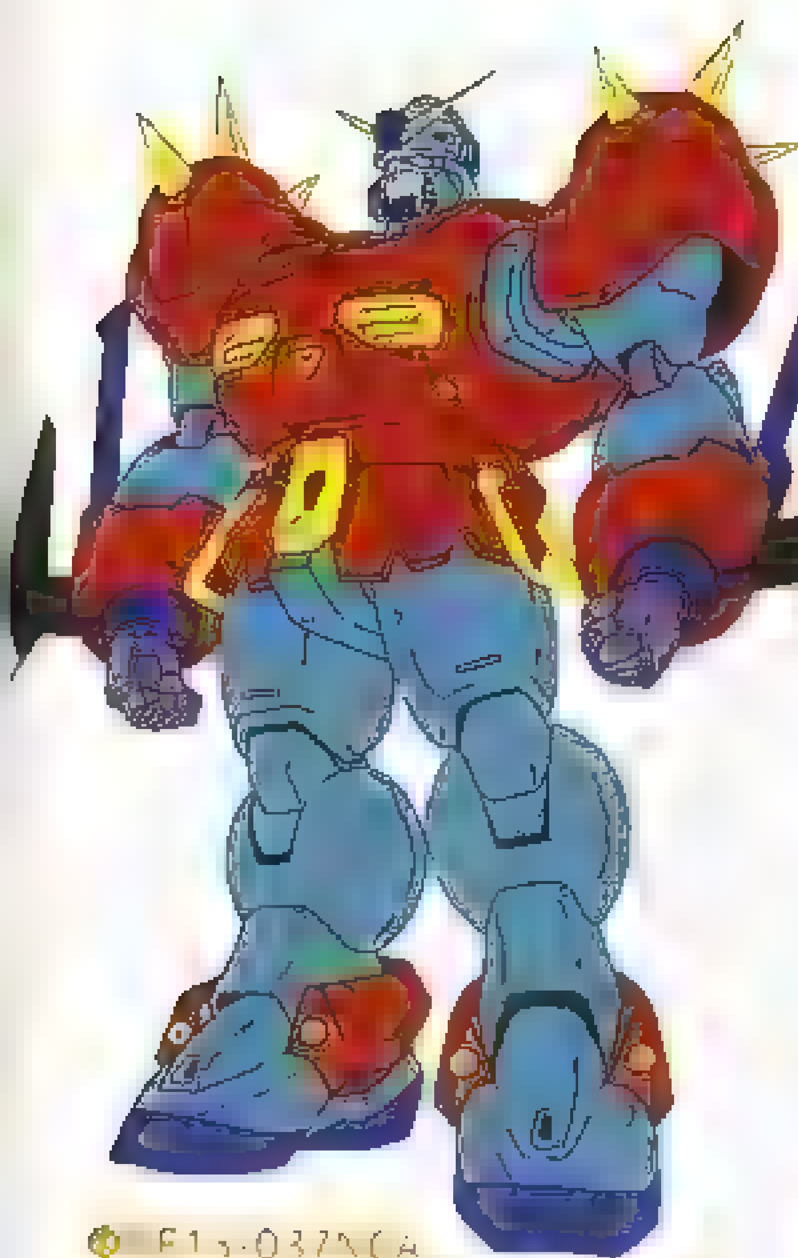


SPEC
height 27.8m／weight 8.9t
FINISH BLOW 虹色の脚、他
pilot ミケロ・チャリオット



SPEC
height 19.4m／weight 9.2t
FINISH BLOW ウォルター・ファング、他
pilot アレンビー・ビアズリー

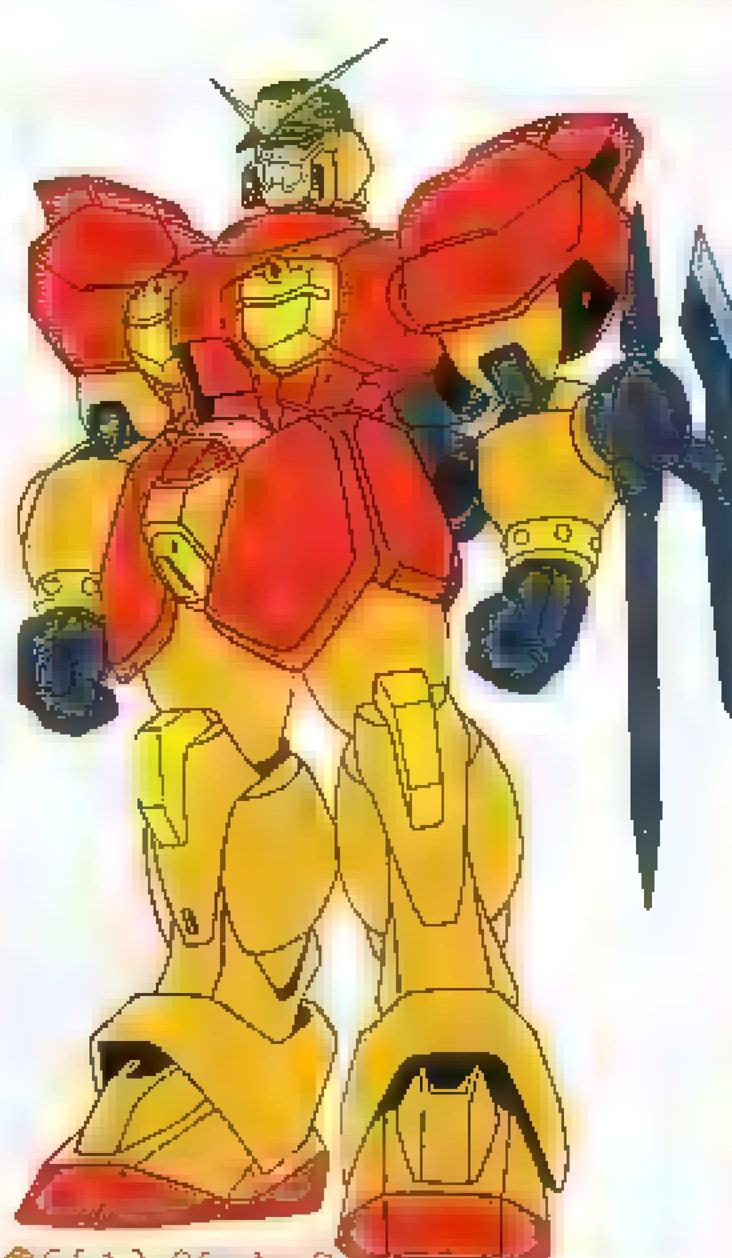
SPEC
height 24.6m／weight 23.4t
FINISH BLOW グランドホーン、他
pilot ジェントル・チャップマン



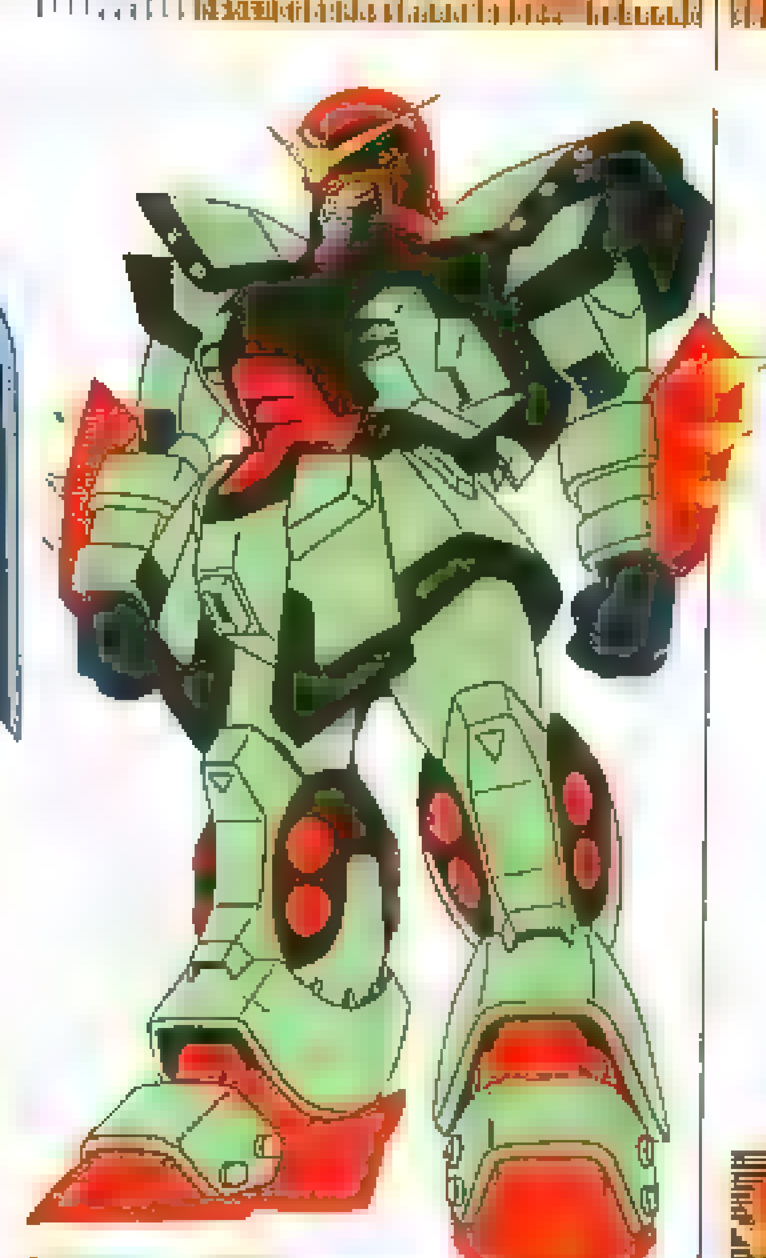
GF13-037NCA SPEC
height 17.0m／weight 8.5t
FINISH BLOW —
pilot アンドリュー・グラハム



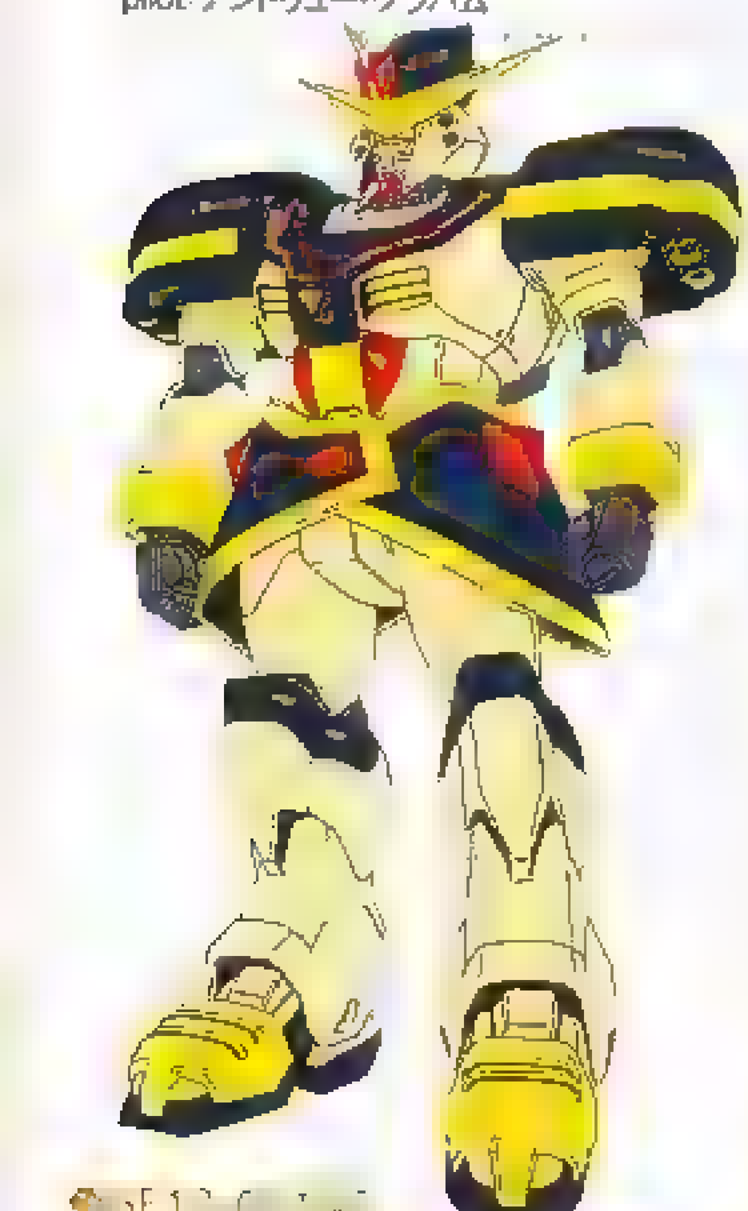
GF13-049NM SPEC
height 16.5m／weight 7.7t
FINISH BLOW —
pilot チコ ロドリゲス



GF13-083NCB SPEC
height 16.9m／weight 8.1t
FINISH BLOW タランチュラクロー
pilot フランク・ガストロ



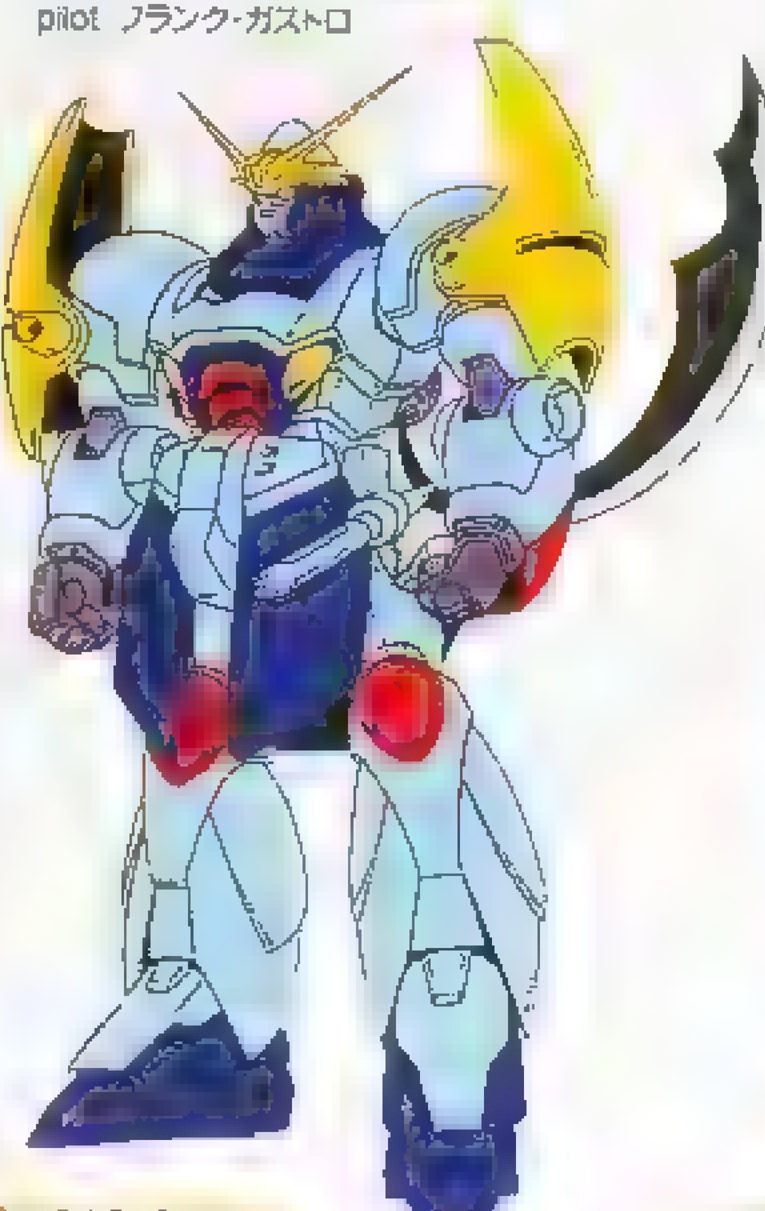
GF13-055N SPEC
height 16.2m／weight 7.0t
FINISH BLOW 銀色の脚
pilot ミケロ チャリオット



GF13-051 SPEC
height 16.6m／weight 7.8t
FINISH BLOW
pilot カウラー ラムゼス



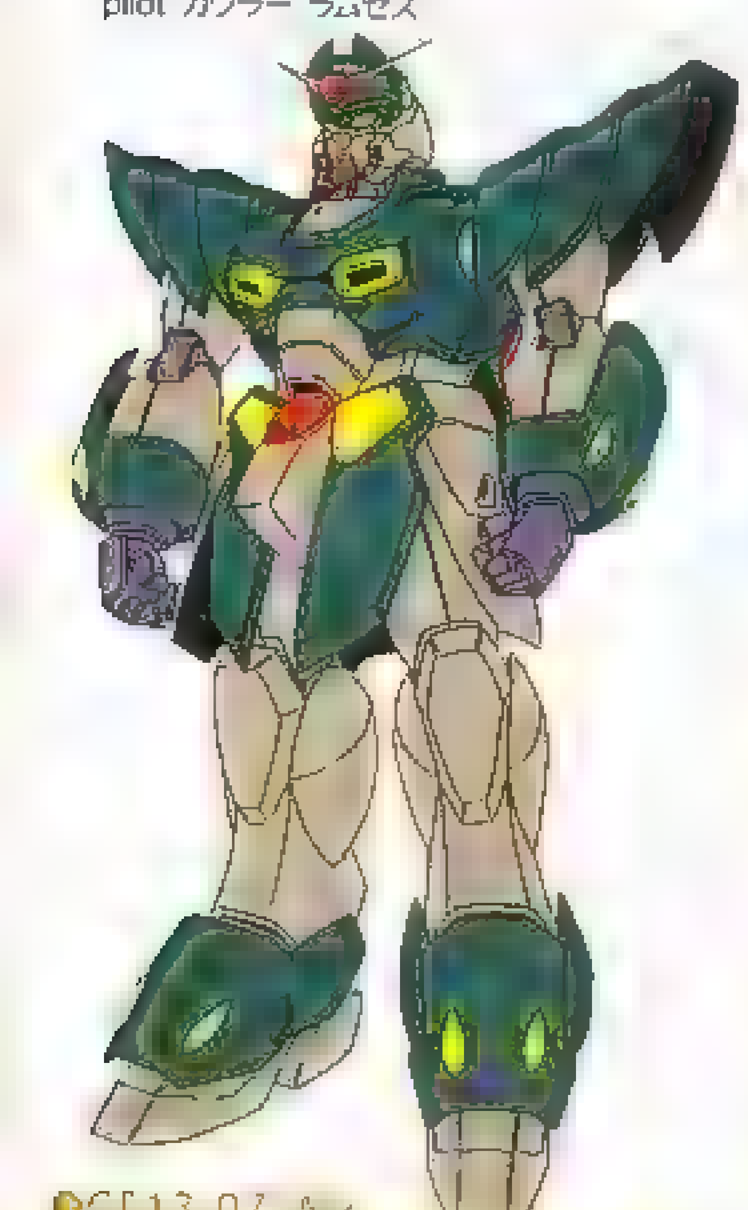
GF4-001NE SPEC
height 16.6m／weight 7.8t
FINISH BLOW 不明
pilot ダハール・ムハマント



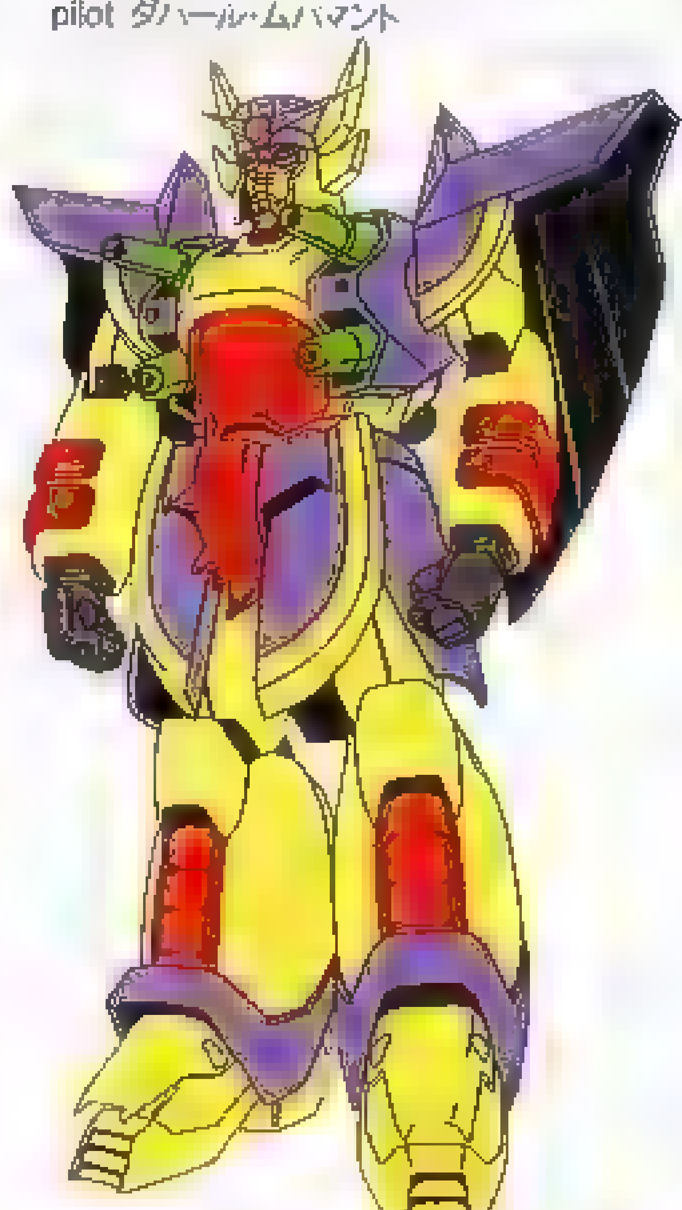
GF13-052NT SPEC
height 16.9m／weight 8.0t
FINISH BLOW -
pilot セイット キュゼル



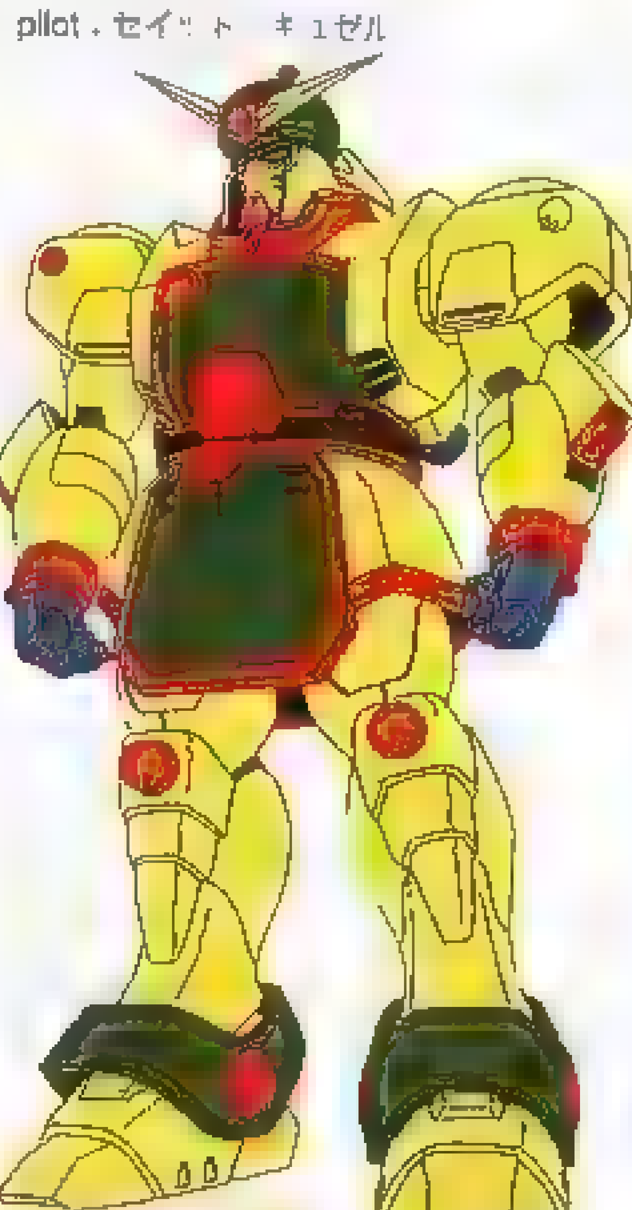
GF13-003NEL SPEC
height 16.4m／weight 7.3t
FINISH BLOW —
pilot ジェントル チャップマン



GF13-073NP SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
FINISH BLOW —
pilot チェルシー・ワレサ



SPEC
height 16.2m／weight 7.2t
FINISH BLOW —
pilot ジャン・ピエール・ミラボー



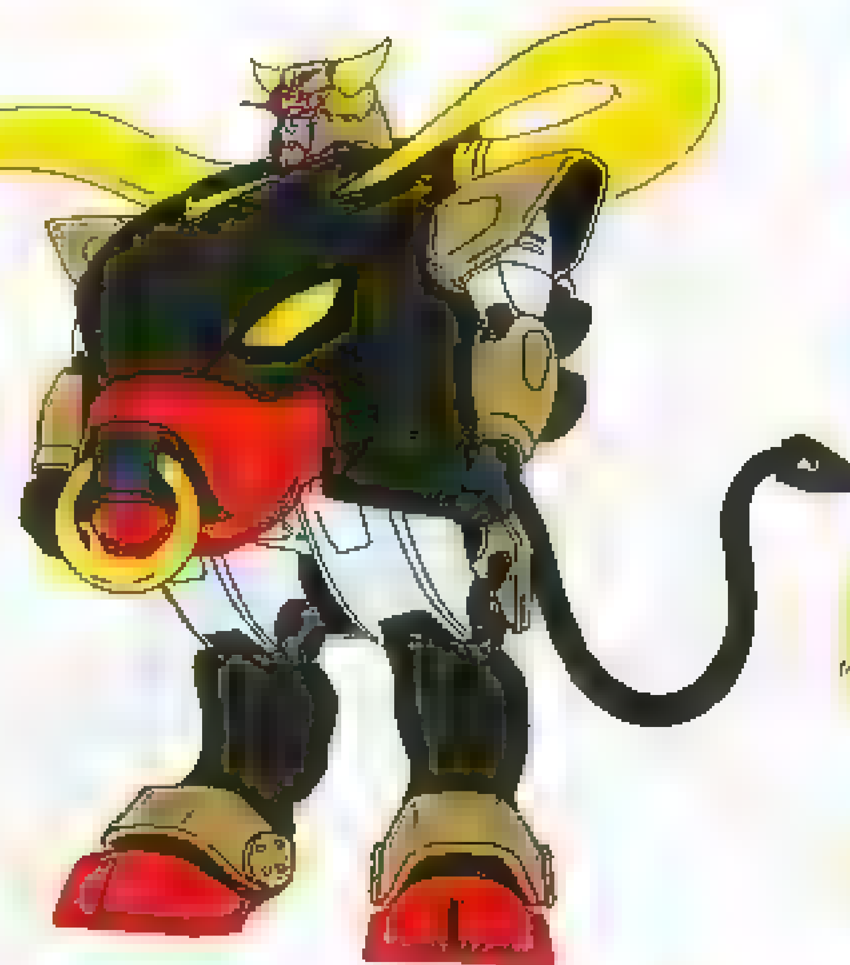
GF13-053NMO SPEC
height 16.6m／weight 7.9t
FINISH BLOW:—
pilot キル・ハーン



GF13-001NH SPEC
height 16.7m／weight 7.2t
FINISH BLOW クーロンクロス、他
pilot マスター アジア



GF13-012NN SPEC
height 16 9m／weight 8 1t
F N SH BLOW —
pilot エ'リック ザ バイキング



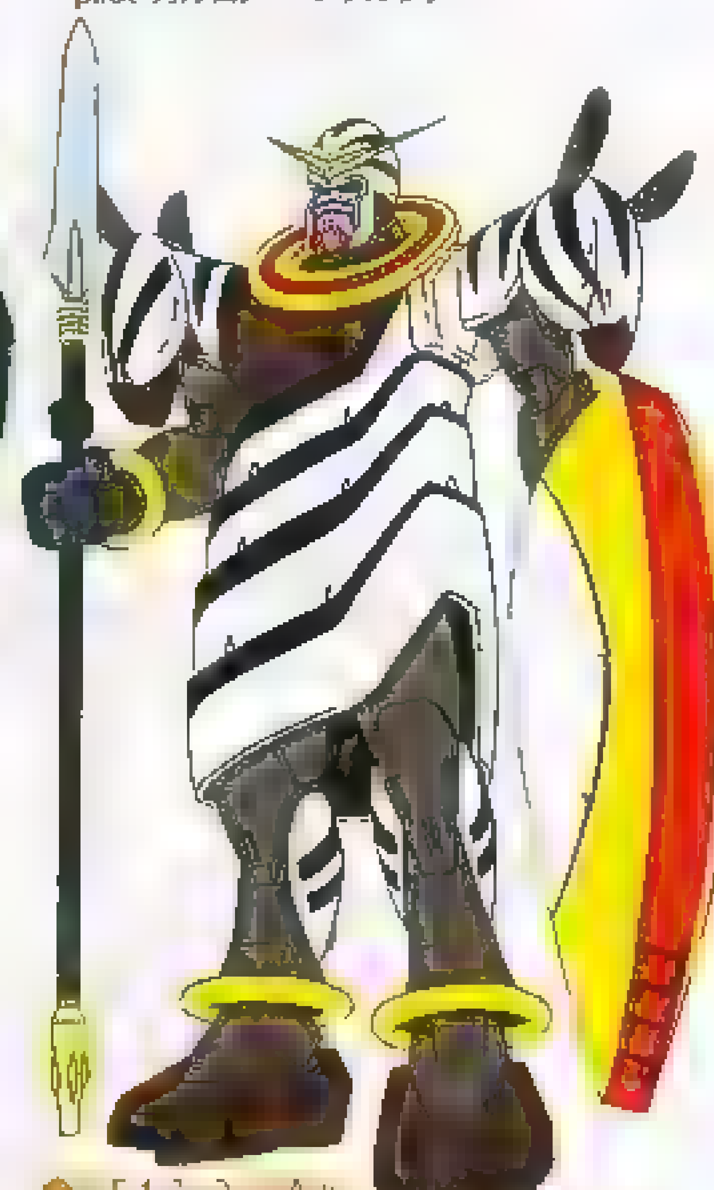
GF13-045NSP SPEC
height 16 6m weight 9 3t
F N SH BLOW レッド フラッグ カモン
pilot カルロス アンダルシア

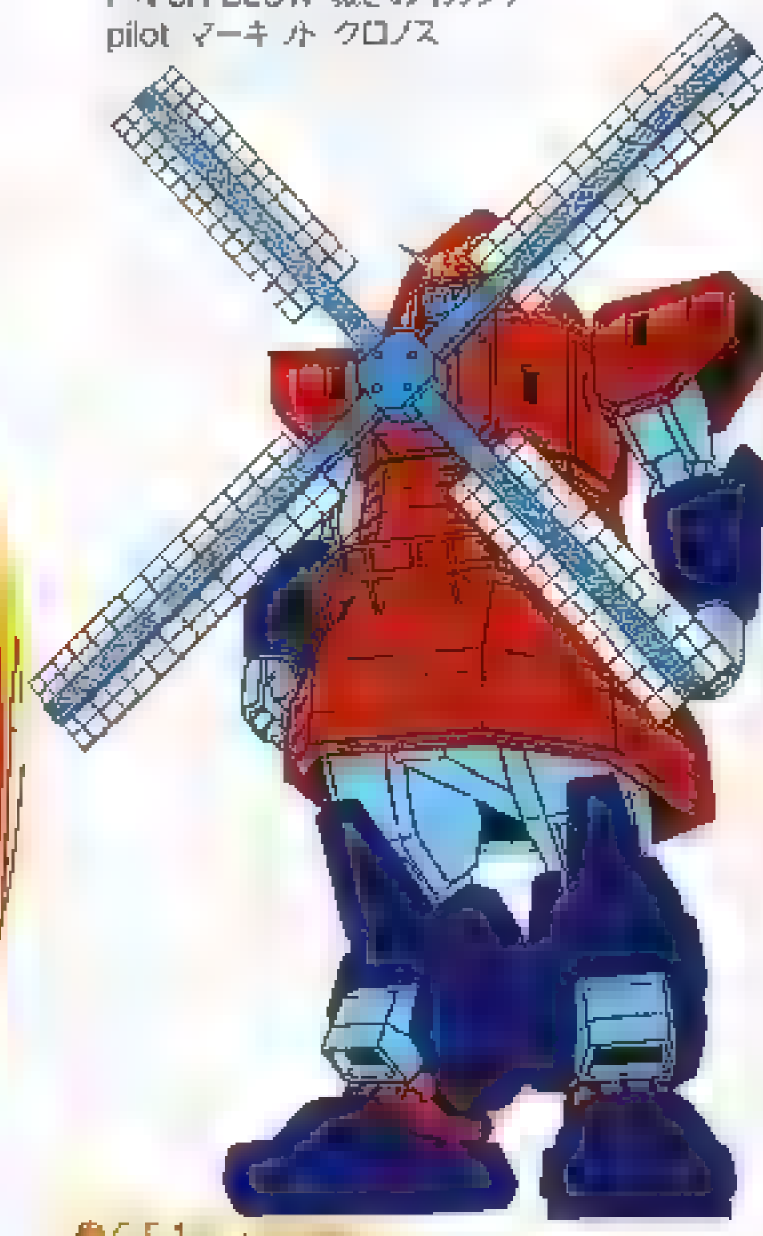


GF13-002NGR SPEC
height 17 5m／weigh 8 9t
F N SH BLOW 裁きのイカヅチ
pilot マーキ ト クロノス







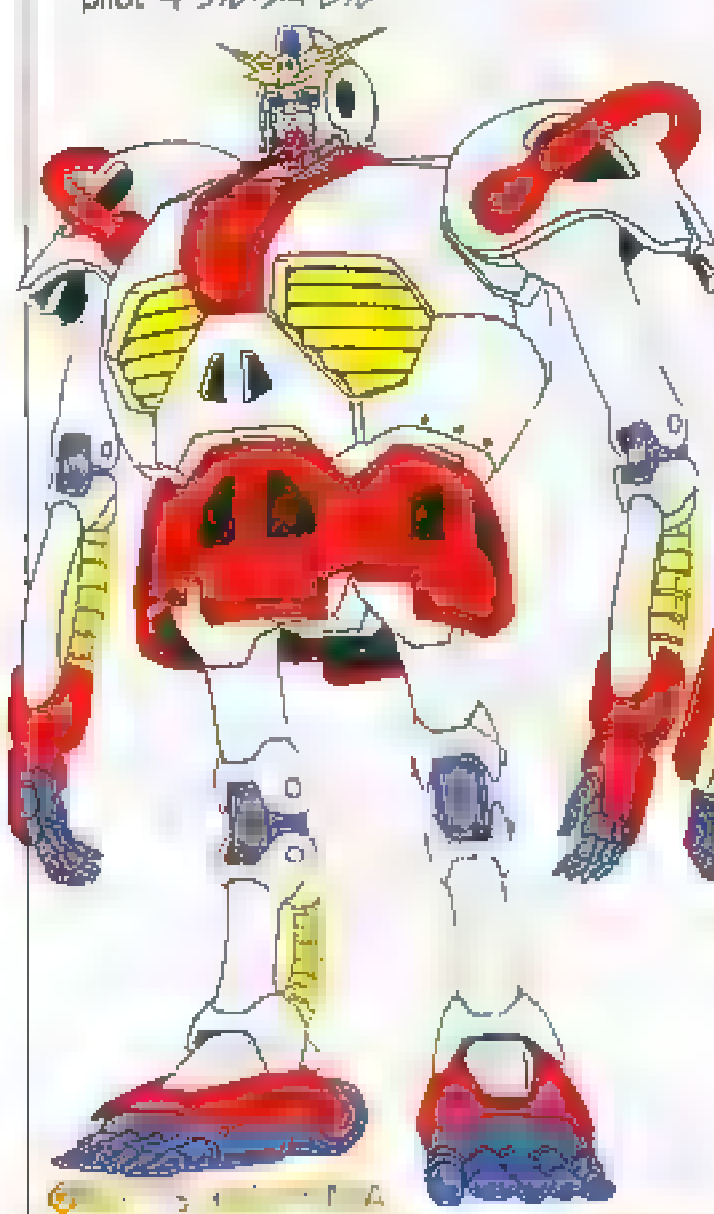


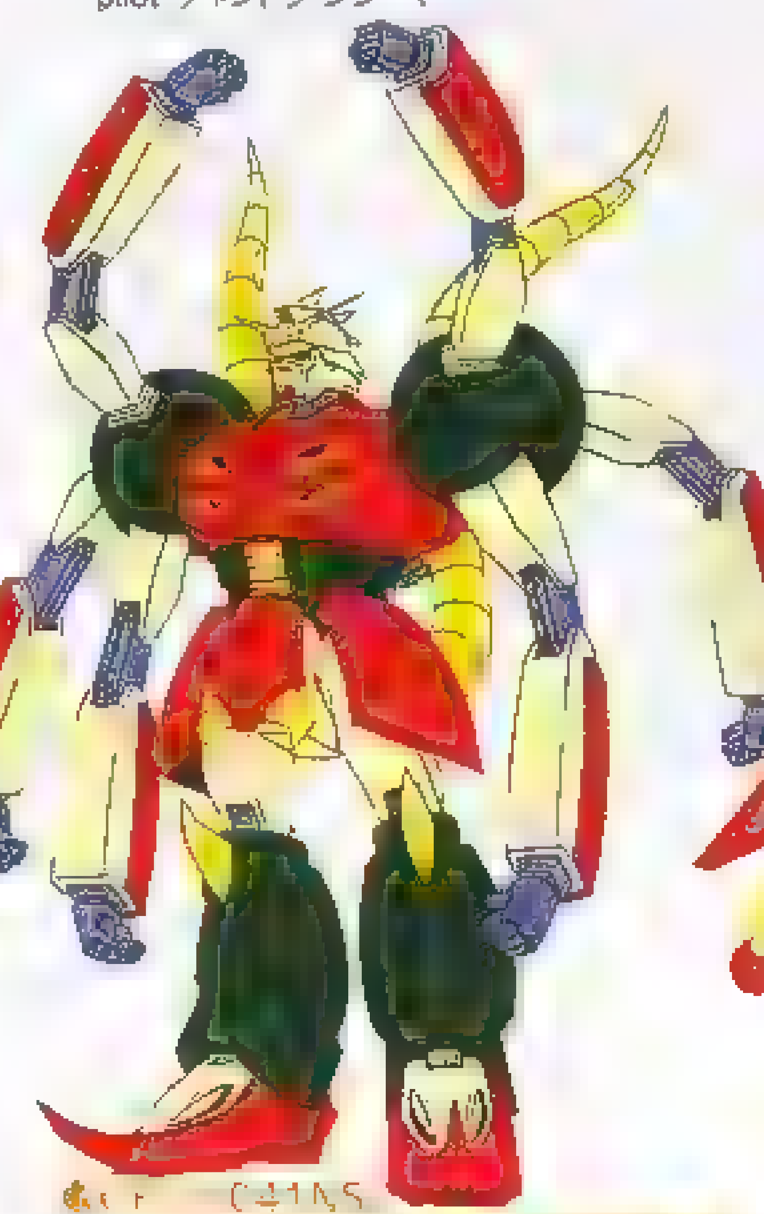
GF13-044NNP SPEC
height 17 3m／weight 7 4t
FINISH BLOW —
pilot キラル・メキレル

GF13-030NIN SPEC
height 18.8m／weight 21 8t
FINISH BLOW 2体分離攻撃
pilot チャンドラ シジーマ

GF13-020NK SPEC
height 16.9m／weight 7 8t
FINISH BLOW
pilot コンタ ン・ドゥール

GF13-066NO SPEC
height 17 0m／weight 8 1t
FINISH BLOW ネーデルタイフーン
pilot ルトガ パーホーベン









●スカルカンタム[SKULL GUNDAM]

GF13-047NMA SPEC
height 16 4m／weight 7 3t
FINISH BLOW 火炎金剛隼
pilot ガラ ガーラ

GF13-039NP SPEC
height 16 4m／weight 7 3t
F N SH BLOW 超絶紅蓮
pilot ァセン ダガ ッツ

GF13-039NP SPEC
height 16 2m／weight 7 0t
FIN SH BLOW トップ アタックシェスタ エンジ

GF13-026ND SPEC
height 16.5m／weight 7 6t
FINISH BLOW マーメイド トライデント
pilot ハンス ホルガ



●XXXG-00W0
●ウイングガンダム0(ゼロ)[WING GUNDAM ZERO]

XXXG-00W0 SPEC
height 16.7m/weight 8.0t
armament ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、ウイングバルカン×2
pilot ヒイロ・ユイ 他



●XXXG-01W
●ウイングガンダム[WING GUNDAM]

XXXG-01W SPEC
height 16.3m/weight 7.1t
armament バスターライフル、バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル×2
pilot ヒイロ・ユイ



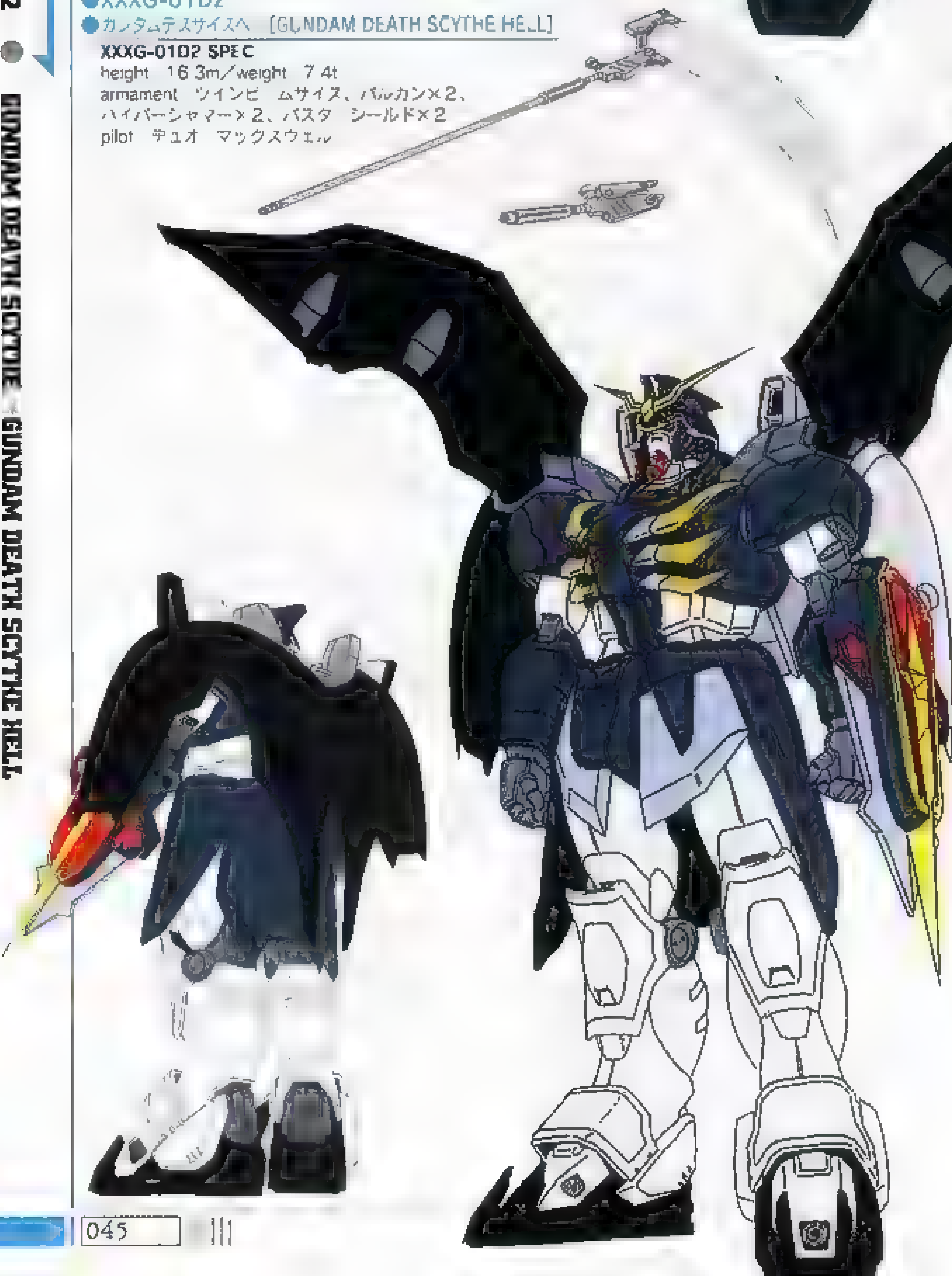


●XXXG-01D
●ガンダムデスサイス [GUNDAM DEATH SCYTHE]

XXXG-01D SPEC
height 16.3m／weight 7.2t
armament バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサイズ、バスターシールド、ハイパージャマー
pilot デュオ・マックスウェル

●XXXG-01D2
●ガンダムデスサイスヘル [GUNDAM DEATH SCYTHE HELL]

XXXG-01D2 SPEC
height 16.3m／weight 7.4t
armament ツインビームサイズ、バルカン×2、ハイパージャマー×2、バスターシールド×2
pilot デュオ・マックスウェル





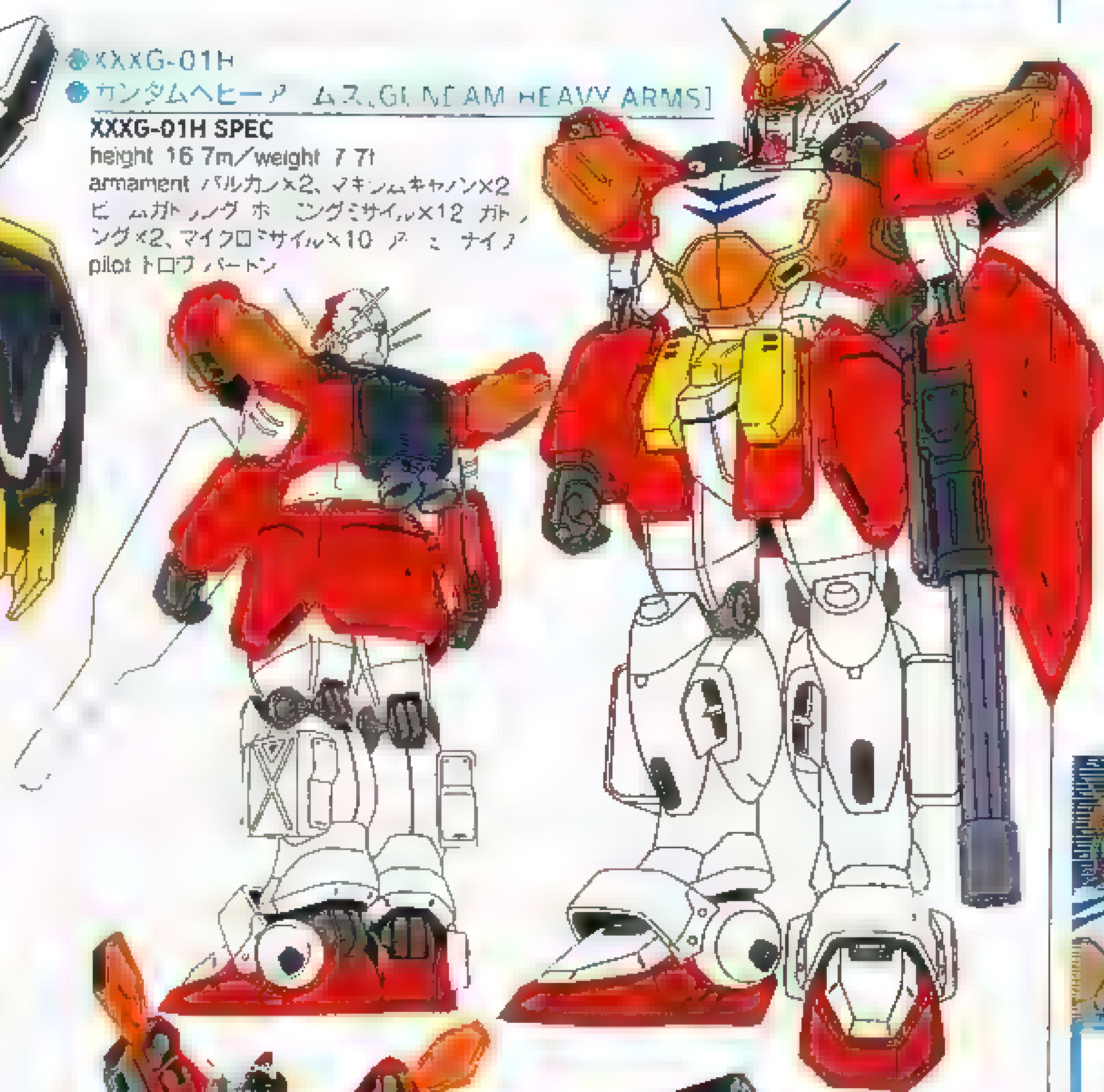
●XXXG-01SR
●ガンダムサンドロック[GUNDAM SAND ROCK]

XXXG-01SR SPEC
height 16.5m／weight 7.5t
armament バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスクラッシャー
pilot カトル・ラバーバ・ウィナー



●XXXG-01H
●ガンダムヘビーアームズ[GUNDAM HEAVY ARMS]

XXXG-01H SPEC
height 16.7m／weight 7.7t
armament バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ
pilot トロワ・バートン





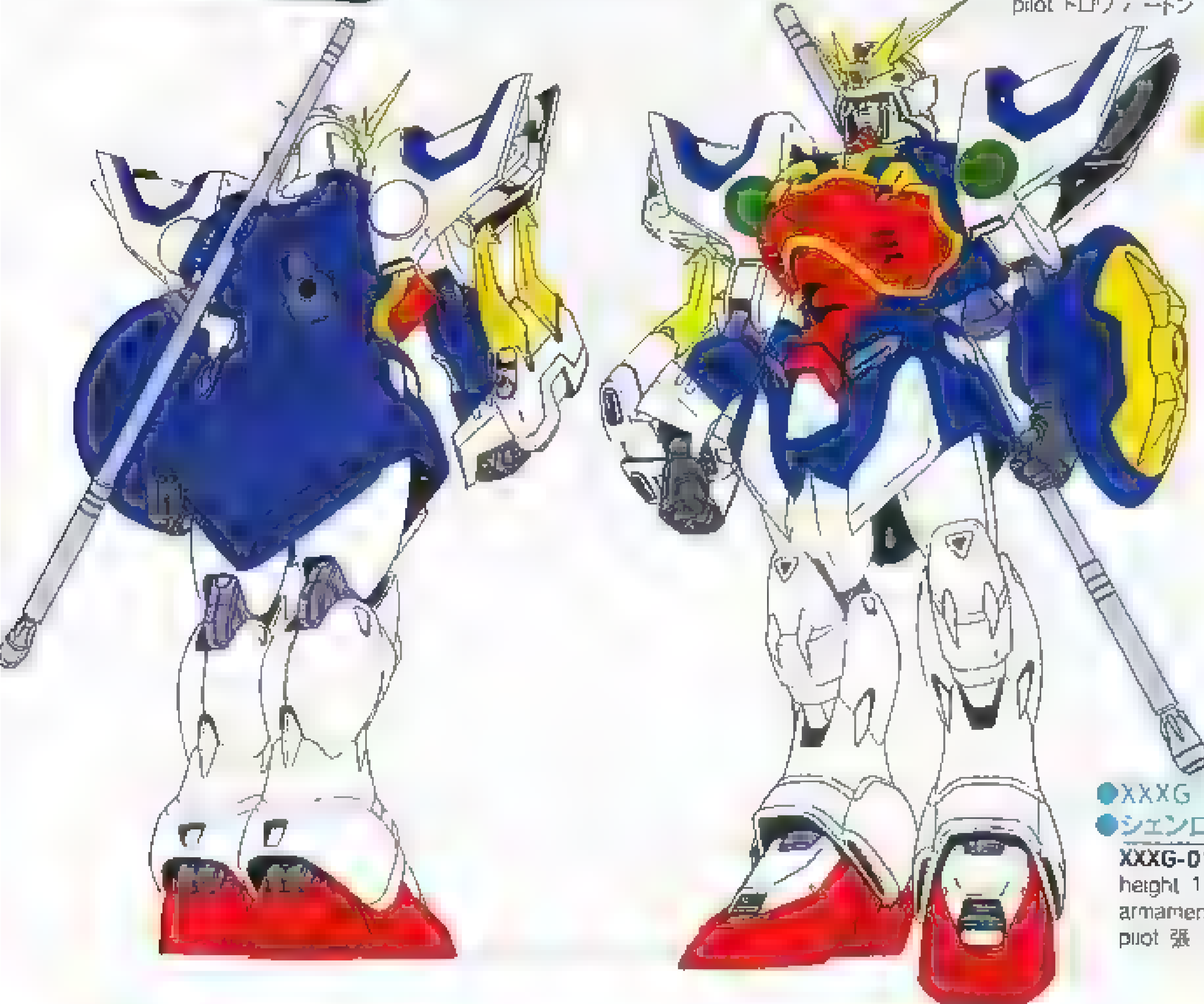


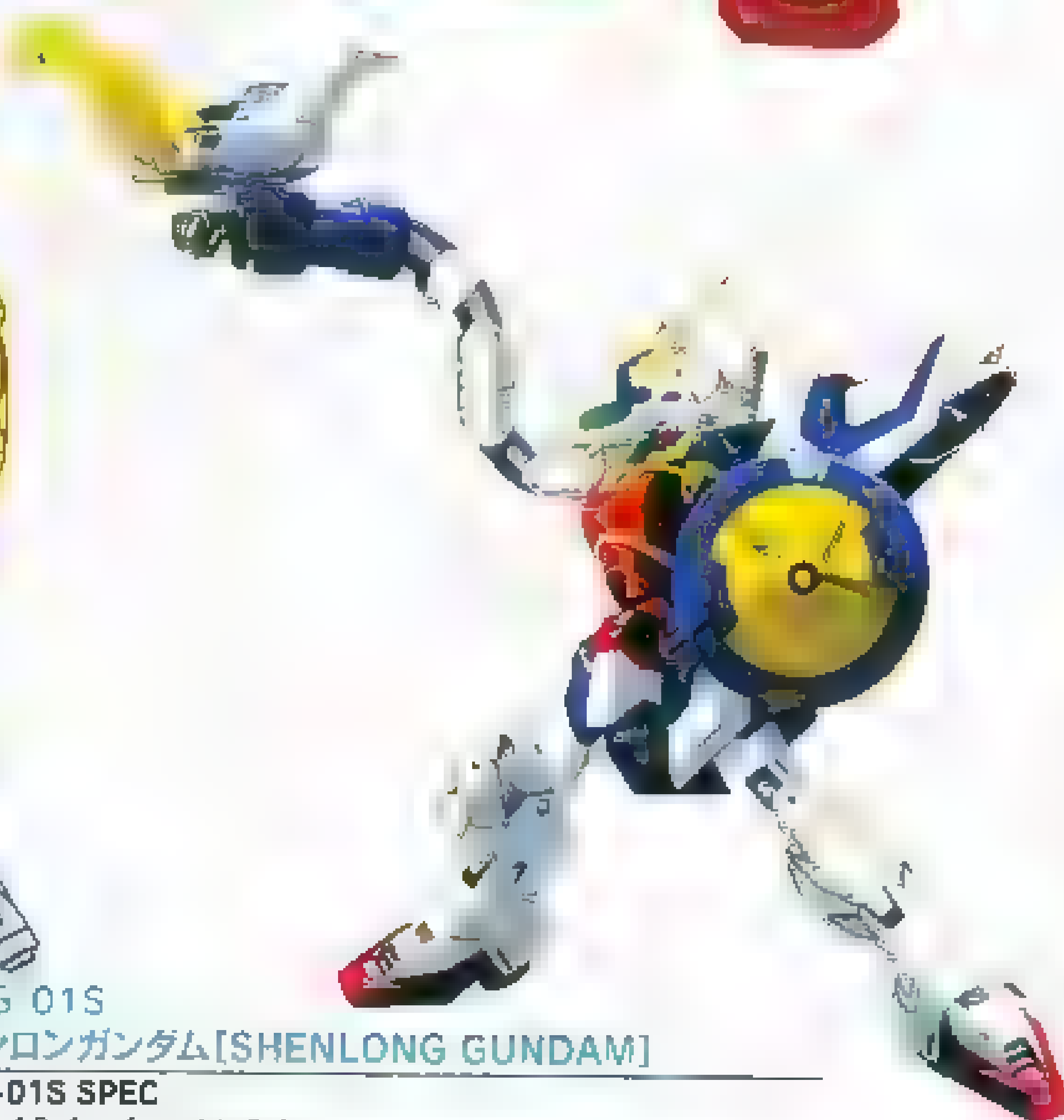
●XXXG-01SR2
●ガンダムサンドロック改[GUNDAM SAND ROCK CUSTOM]

XXXG-01SR2 SPEC
height 16.5m／weight 7.5t
armament バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスクラッシャー
pilot カトル・ラバーバ・ウィナー

●XXXG-01H2
●ガンダムヘビーアームズ改[GUNDAM HEAVY ARMS CUSTOM]

XXXG-01H2 SPEC
height 16.7m／weight 7.7t
armament バルカン×2、マシンキャノン×2、2連装ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ
pilot トロワ・バートン





●XXXG-01S
●シェンロンガンダム[SHENLONG GUNDAM]

XXXG-01S SPEC
height 16.4m／weight 7.4t
armament バルカン×2、ビームグレイブ、ドラゴンハング、火炎放射×2
pilot 張 五飛

●XXXG-01S2
●アルトロンガンダム[ALTRON GUNDAM]

XXXG-01S2 SPEC
height 16.4m/weight 7.5t
armament ツインビームトライデント、火炎放射×4、
ビームキャノン×2 ドラゴンハング×2
pilot 張 五飛





●OZ-06MS
●リーオー[LEO]

OZ-06MS SPEC
height 16.2m/weight 7.0t
armament 実弾ライフル、ビームライフル、
バズーカ、ドーバーガン、ビームサーベル×2
pilot

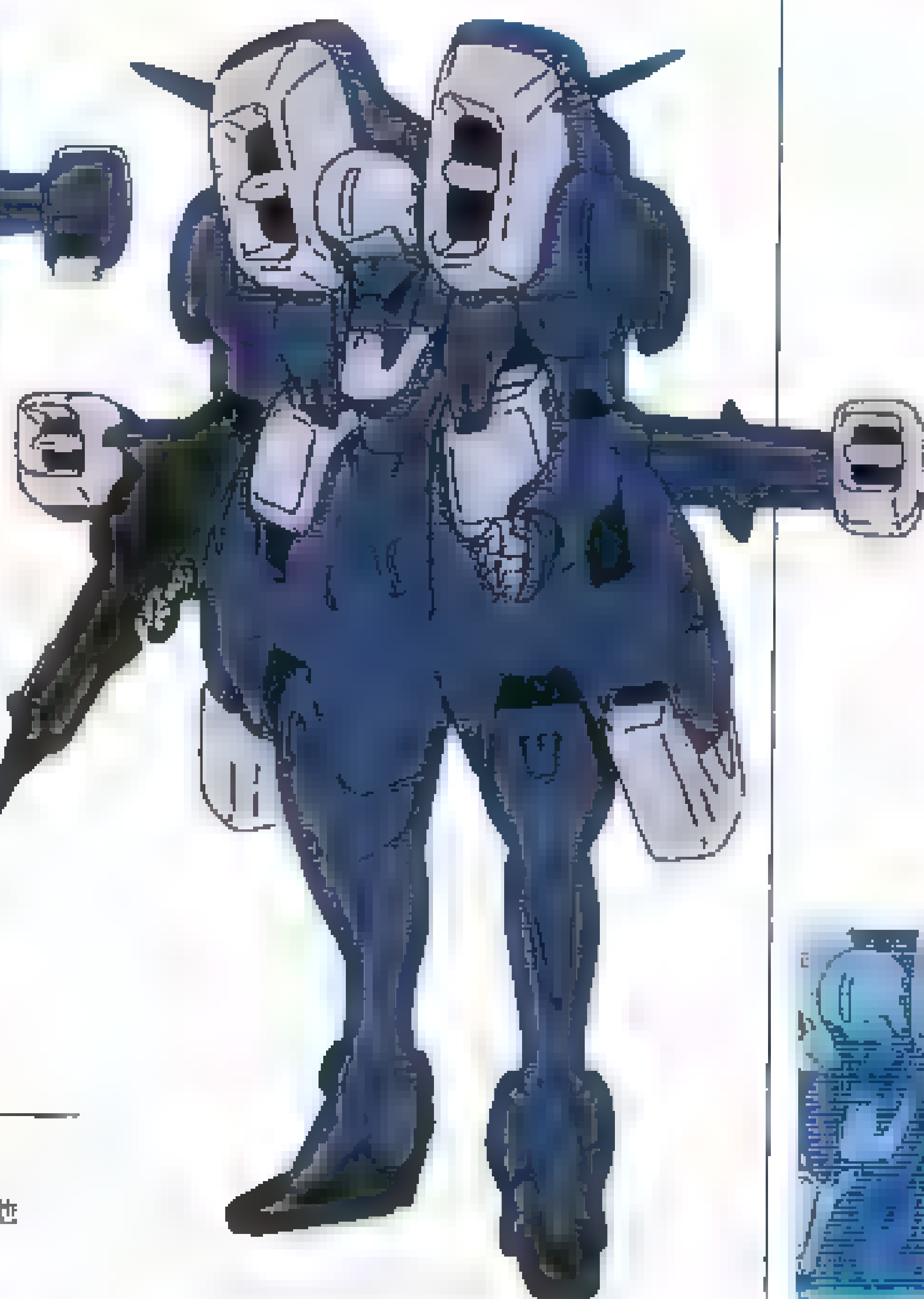




●OZ-12SMS
●トーラス[TAURUS]

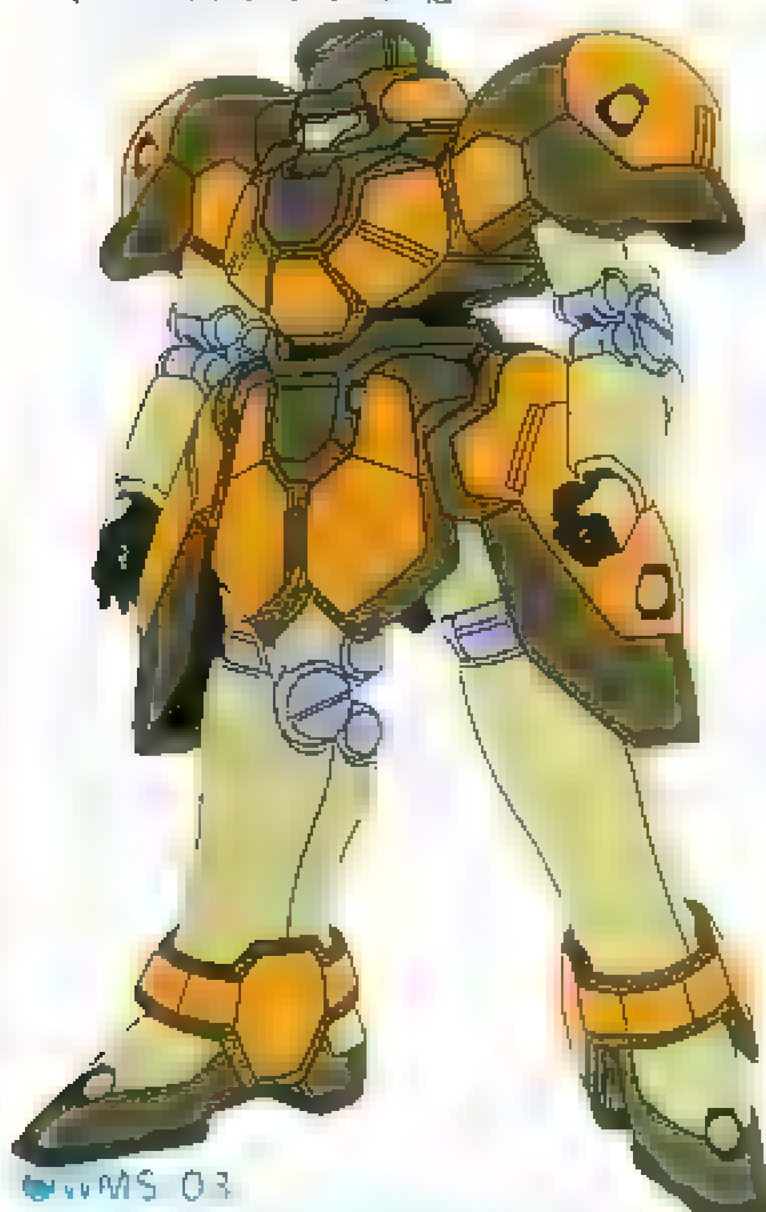
OZ-12SMS SPEC
height 16.8m／weight 7.9t
armament ビームカノン、レーザーガン(オプション)
pilot ルクレツィア・ノイン、他

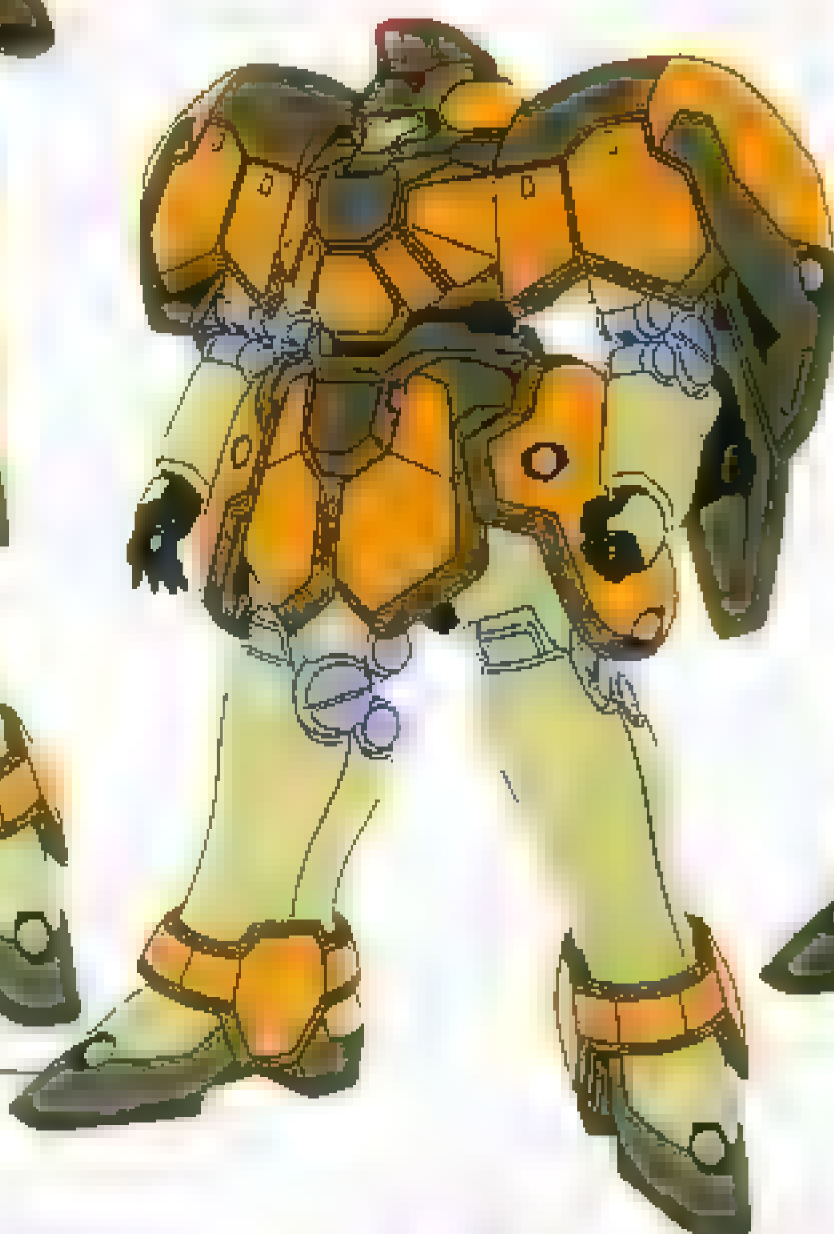


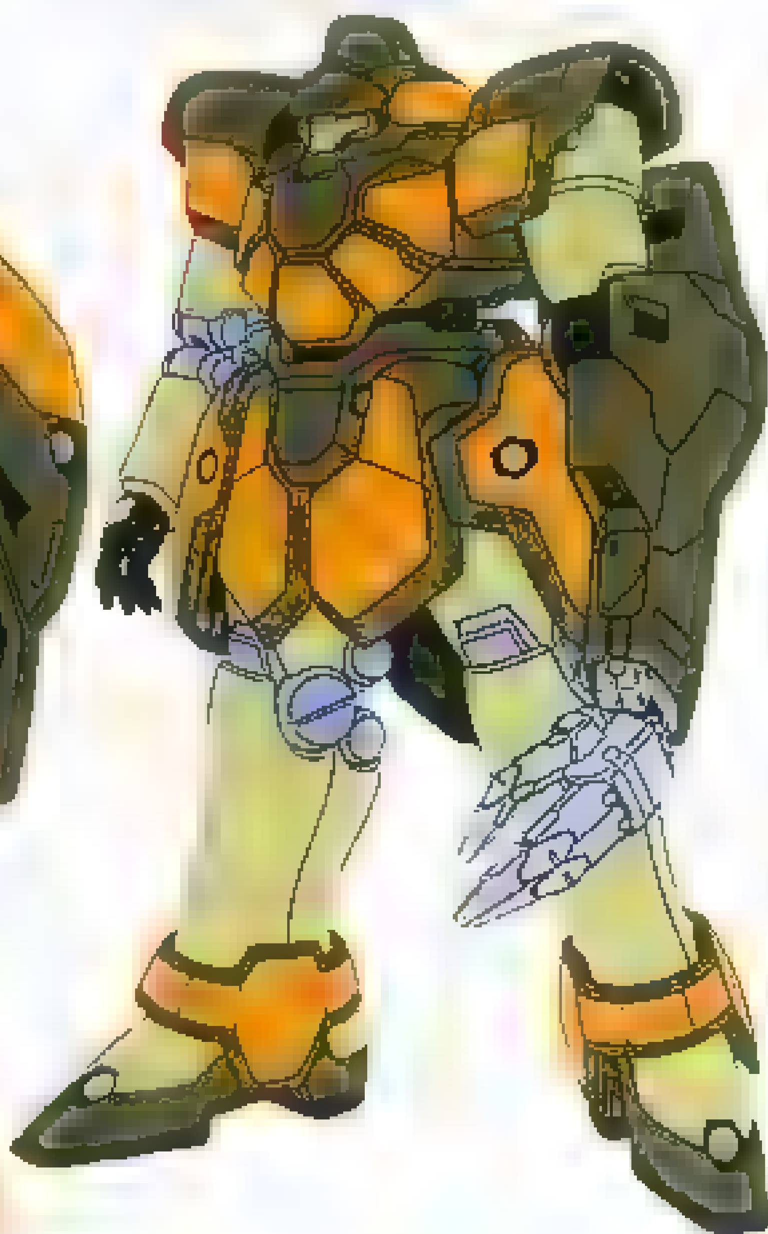


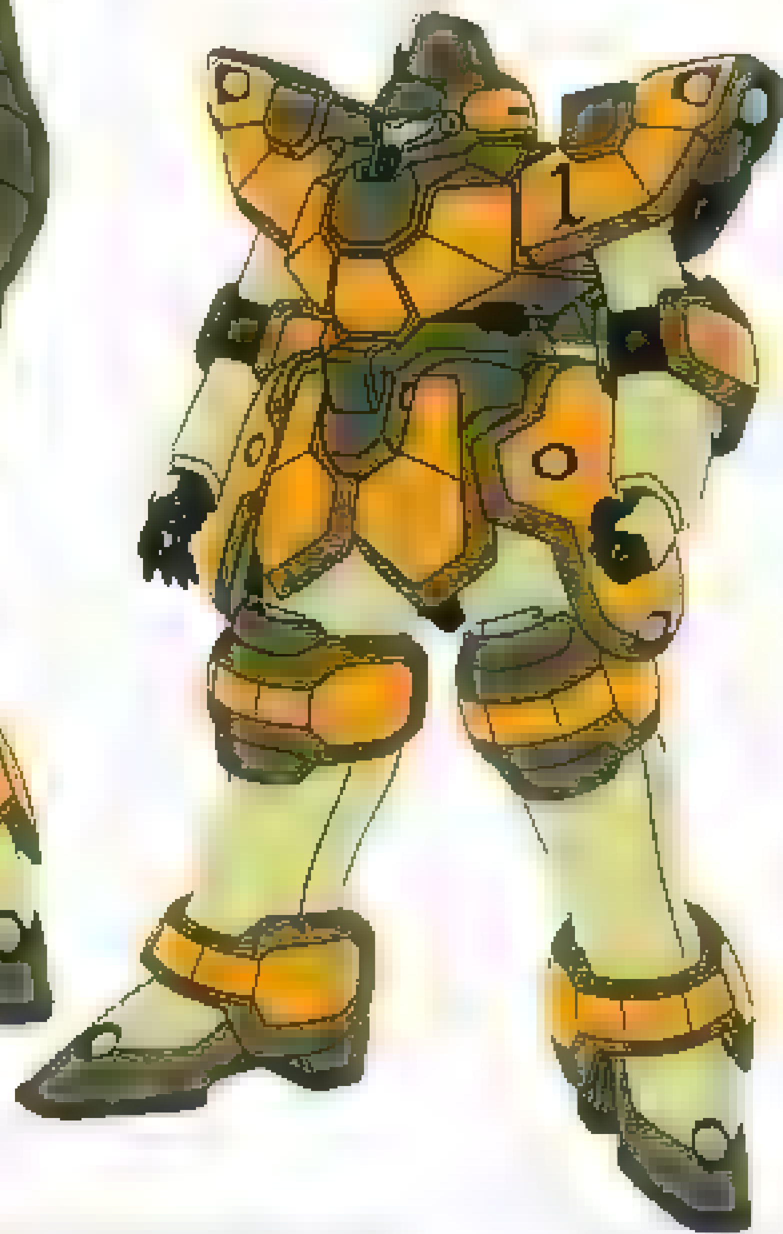
●OZ-07AMS
●エアリーズ[ARIES]

OZ-07AMS SPEC
height 16.9m／weight 8.0t
armament チェーンライフル、ミサイルポッド、他
pilot ルクレツィア・ノイン、他









●WMS-03
●マグアナック[MAGANAC]

WMS-03 SPEC
height 16.4m／weight 7.4t
armament ビームライフル、他
pilot マグアナック隊

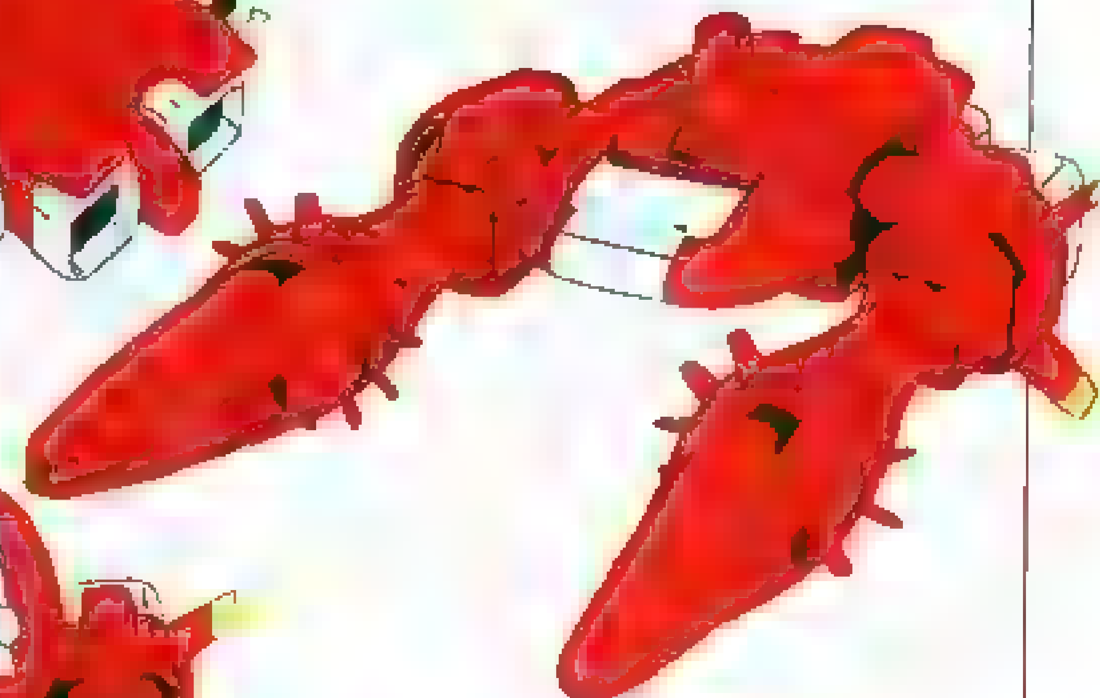


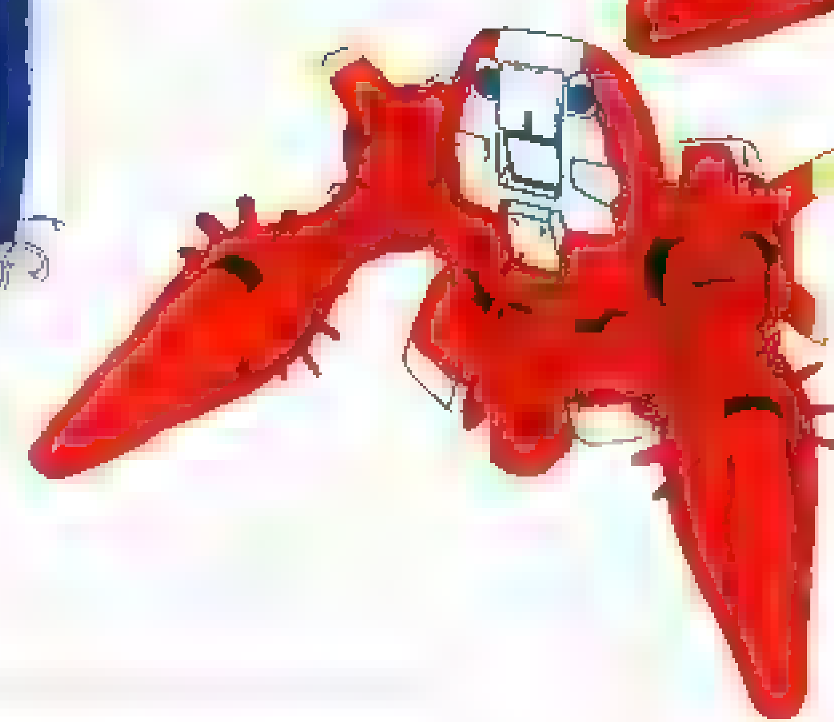




●OZ-09MMS
●パイシーズ[PISCES]

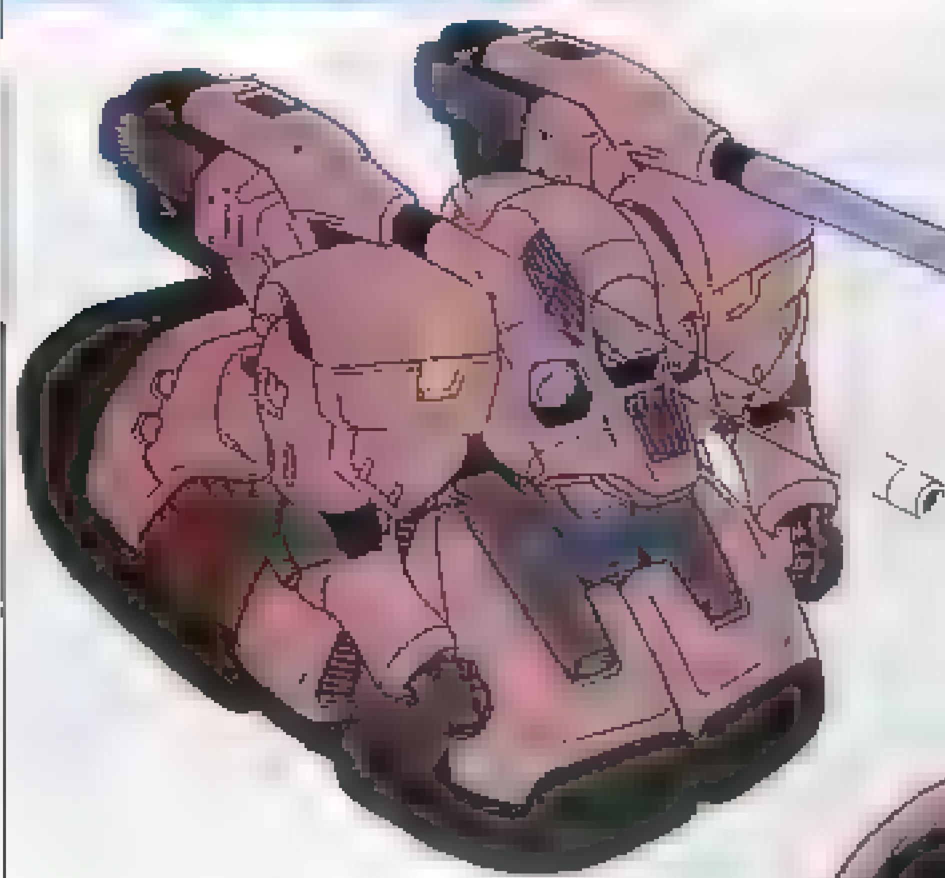
OZ-09MMS SPEC
height 16.0m／weight 7.4t
armament 魚雷×12
pilot

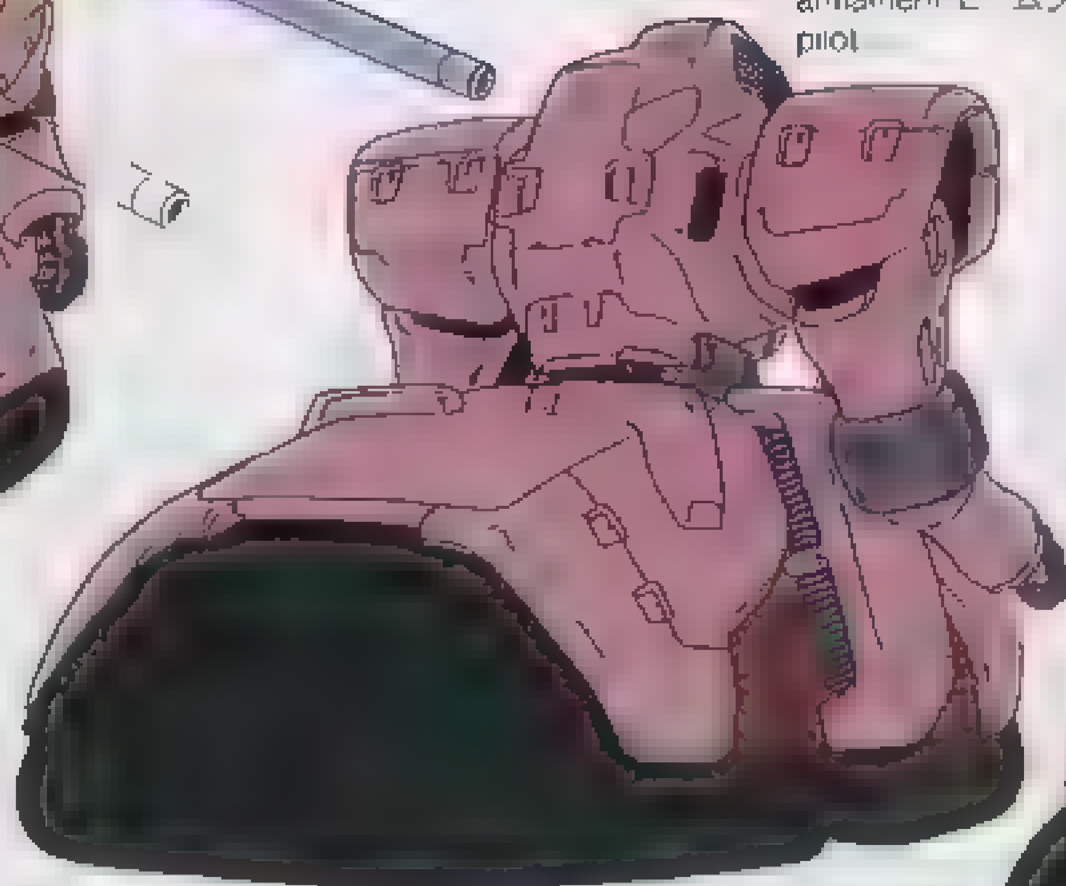


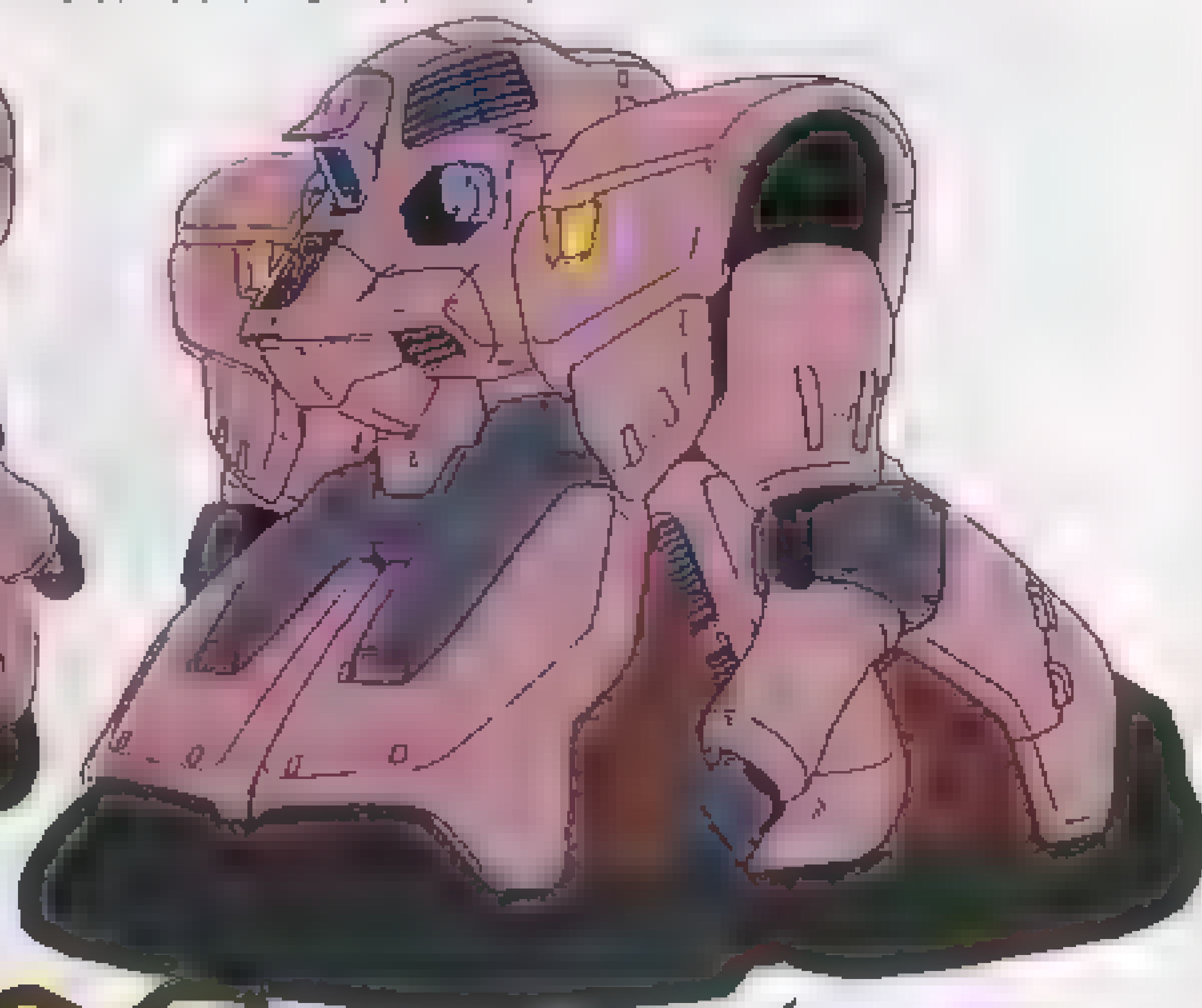


●OZ-08MMS
●キャンサー[CANCER]

OZ-08MMS SPEC
height 16.9m／weight 8.2t
armament 魚雷×4
pilot ─







●OZ-07MS
●トラゴス[TRAGOS]

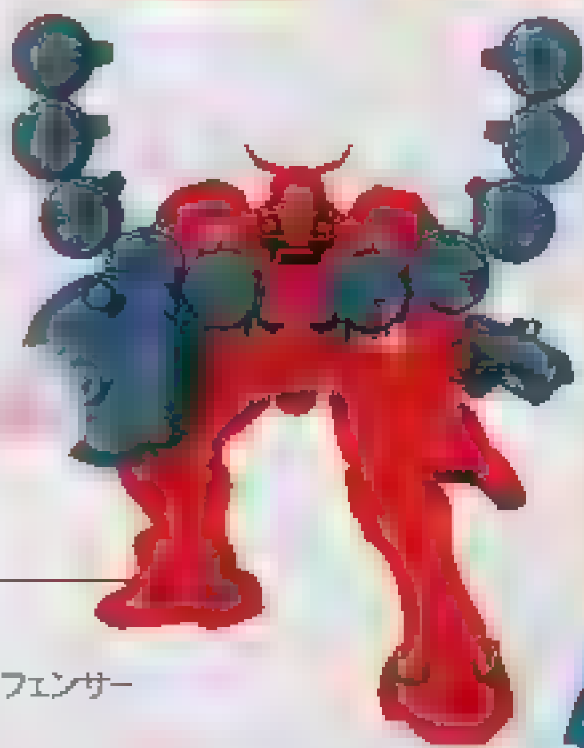
OZ-07MS SPEC
height 13.8m／weight 7.7t
armament ビームライフル、キャノン砲×2(オプション)
pilot











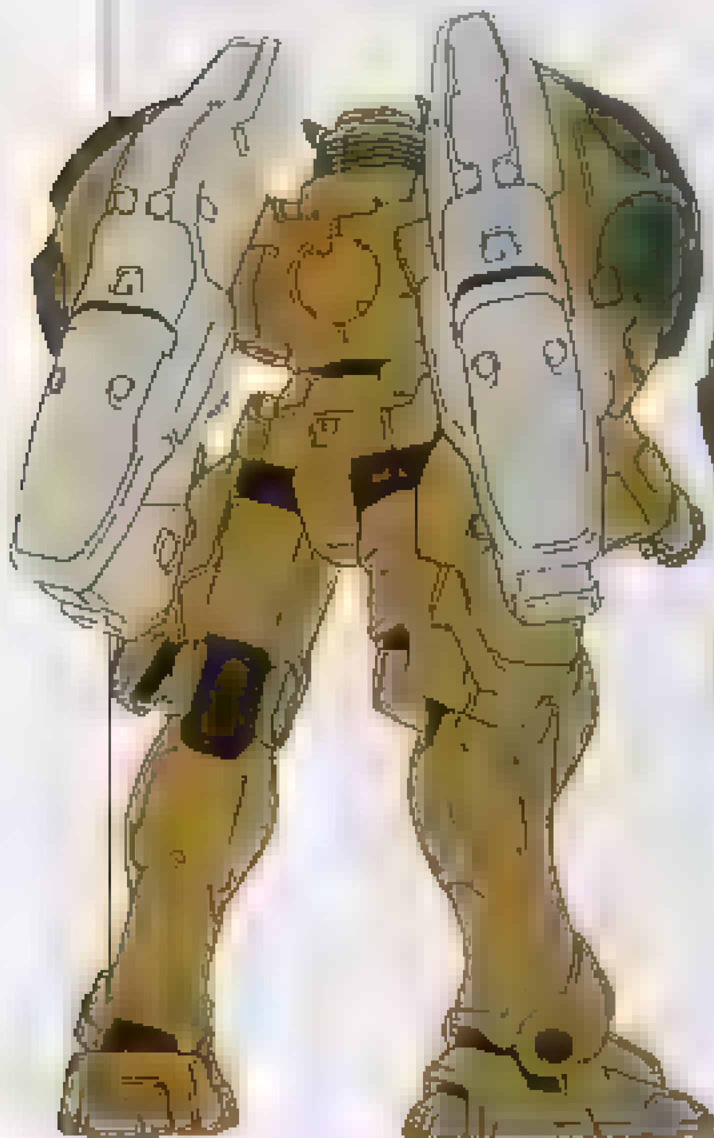


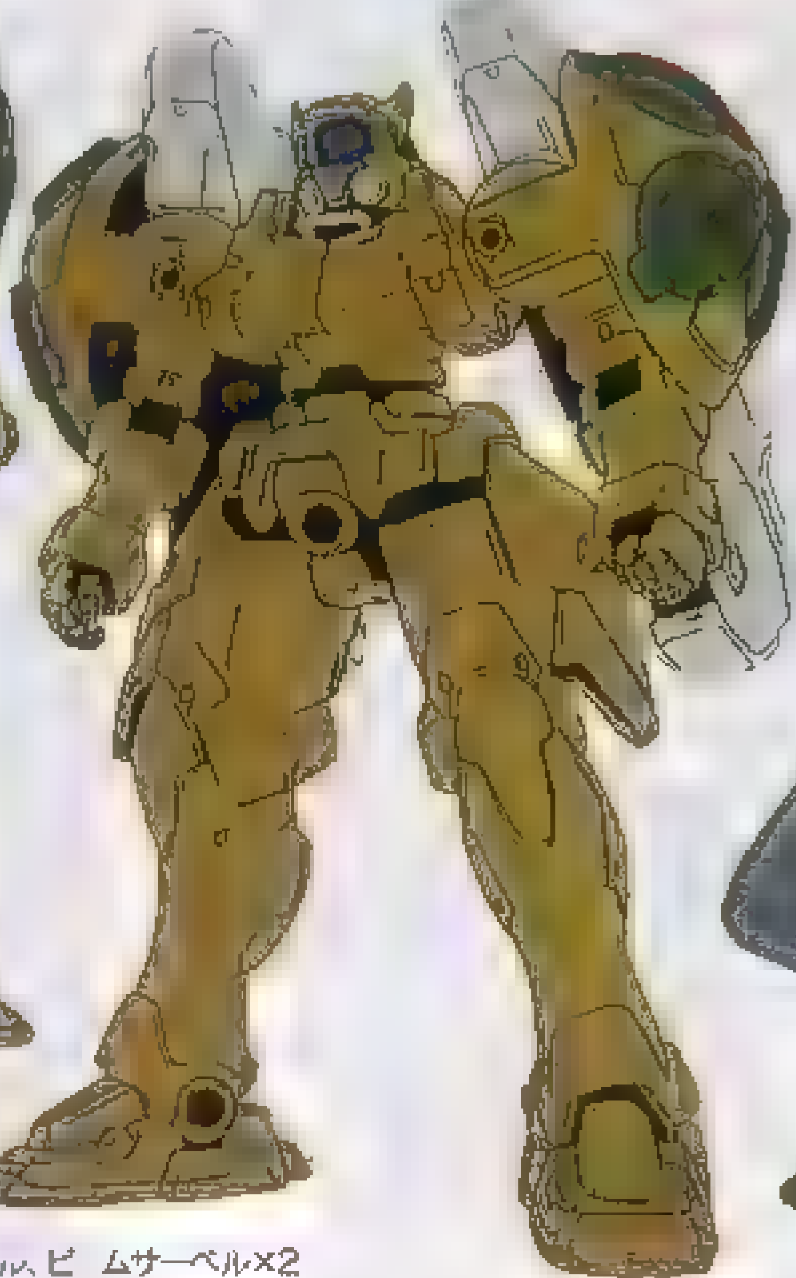
●OZ-13MSX2
●メリクリウス[MERCURIUS]

OZ-13MSX2 SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
armament ビームガン、クラッシュシールド、プラネイトディフェンサー
pilot ヒイロ・ユイ

●OZ-13MSX1
●ヴァイエイト[VAYEATE]

OZ-13MSX1 SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
armament ビームキャノン
pilot トロワ・バートン









●WF-02MD (OZ-03MD)
●ビルゴII[VIRGO II]

WF-02MD SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
armament メガビーム砲、ビームライフル、ビームサーベル×2
pilot

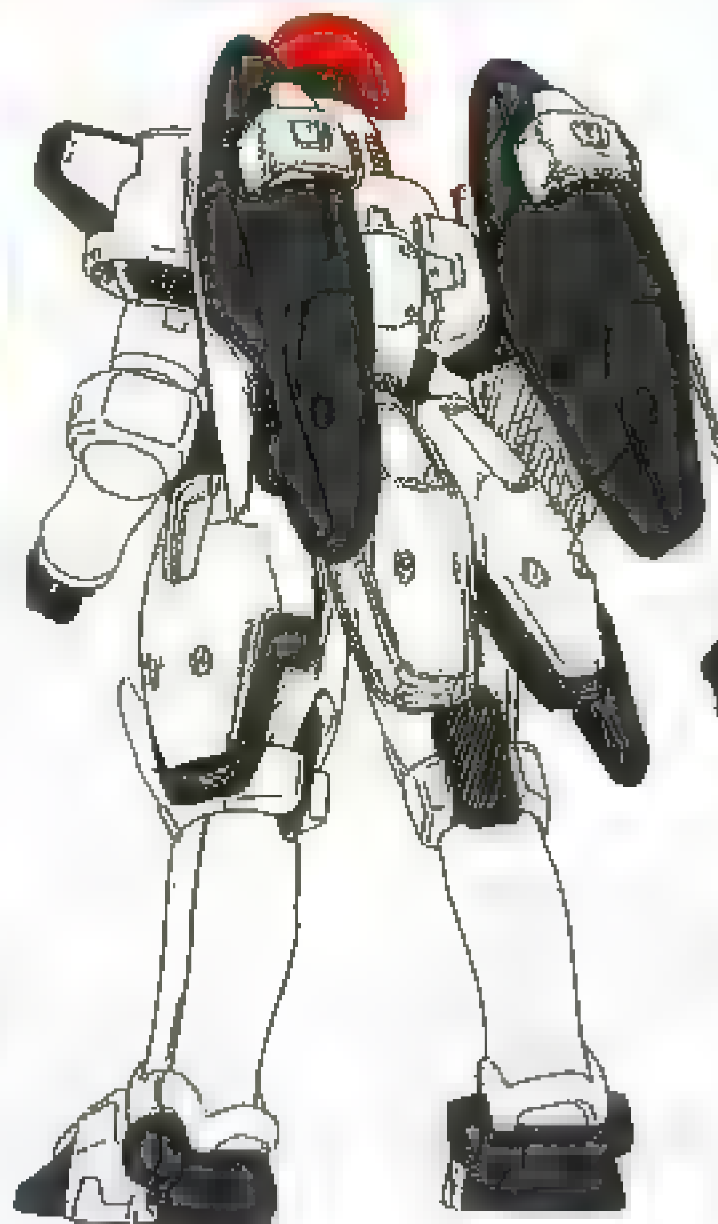
●OZ-02MD
●ビルゴ[VIRGO]

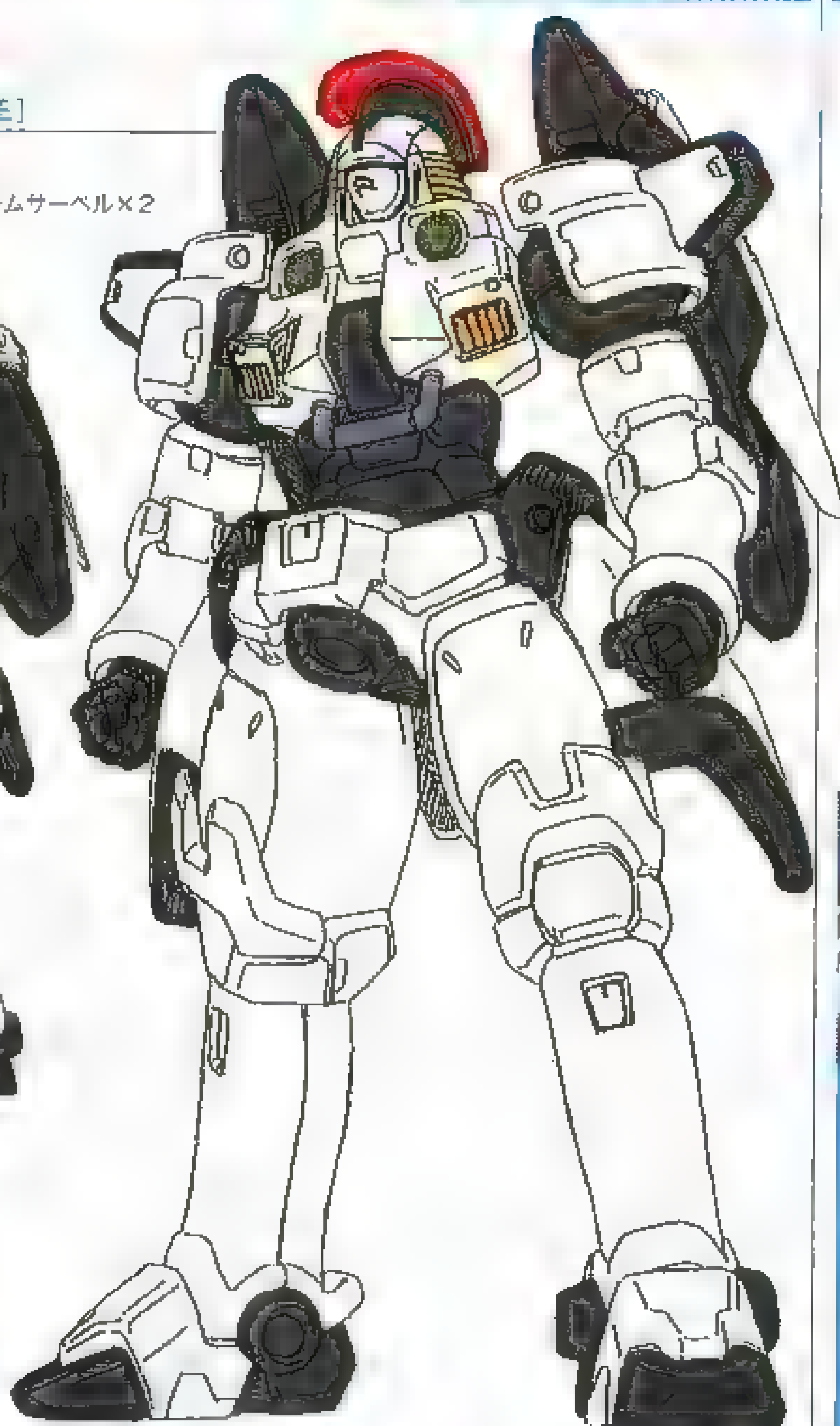
OZ-02MD SPEC
height 16.3m／weight 7.3t
armament ビームキャノン、プラネイトディフェンサー
pilot



●OZ-00MS
●トールギス [TALLGEESE]

OZ-00MS SPEC
height 17.4m／weight 8.8t
armament ドーバーガン、ビームサーベル×2
pilot ゼクス・マーキス







●OZ-00MS2
●トールギス2 [TALLGEESE II]

OZ-00MSII SPEC
height 17.4m／weight 8.8t
armament ドーバーガン、ビームサーベル×2
pilot トレーズ・クシュリナーダ









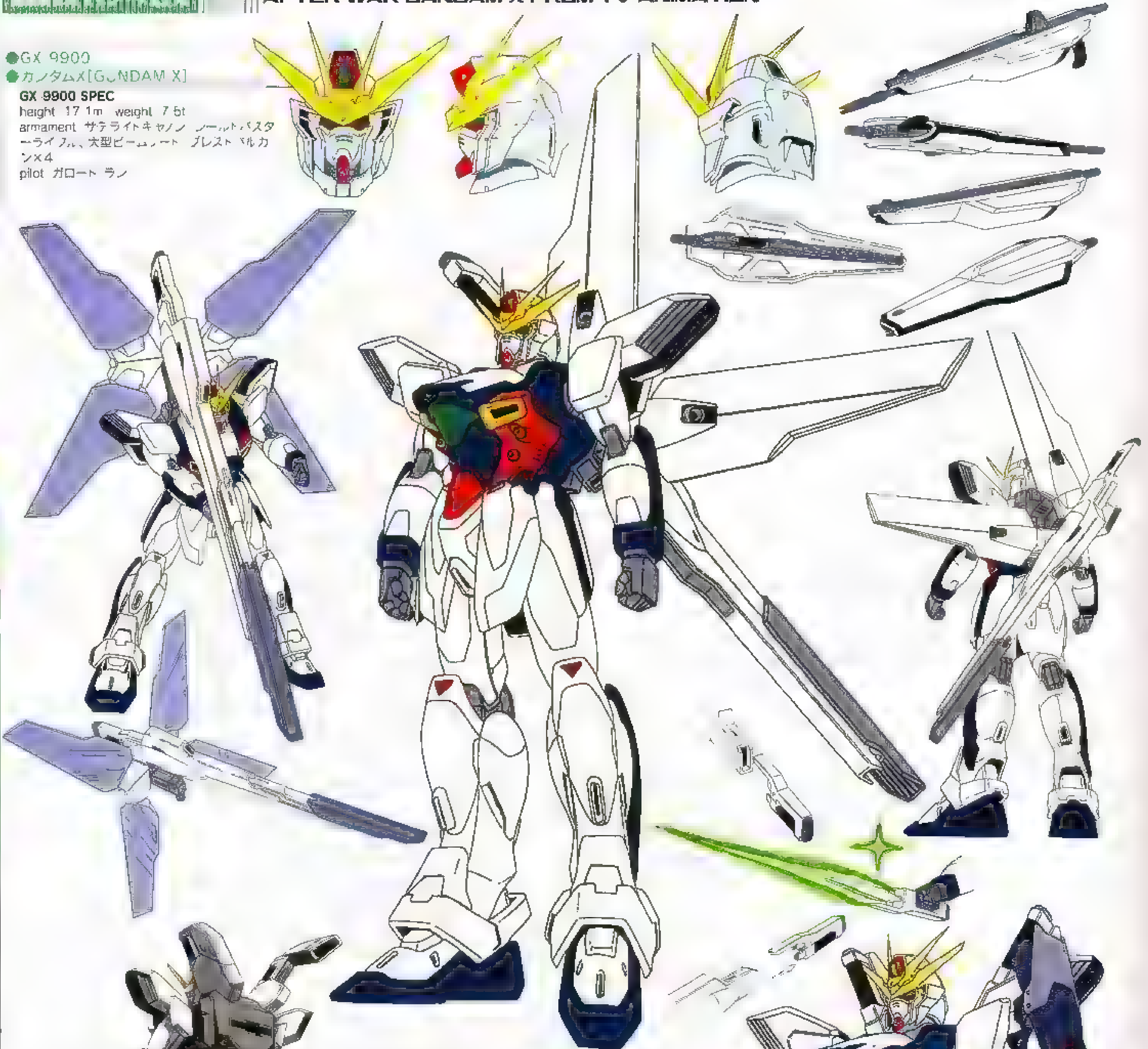


●OZ-13MS
●ガンダムエピオン[GUNDAM EPYON]

OZ-13MS SPEC
height 17.4m／weight 8.5t
armament ヒートロッド、ビームソード
pilot ヒイロ・ユイ、ゼクス・マーキス

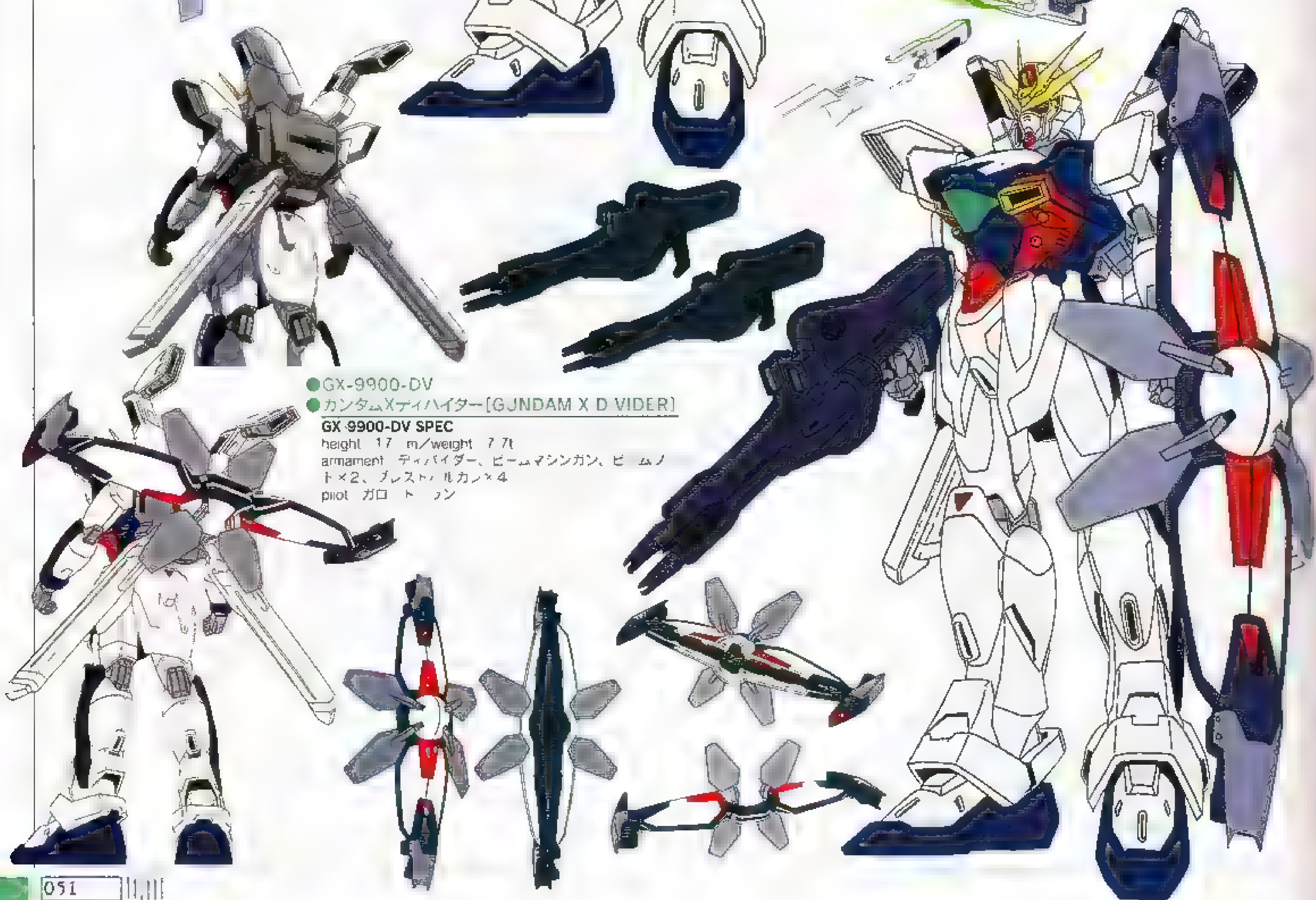
●GX 9900
●ガンダムX[GUNDAM X]

GX 9900 SPEC
height 17.1m weight 7.5t
armament サテライトキャノン、シールドバスターライフル、大型ビームソード、ブレストバルカン×4
pilot ガロード・ラン



●GX-9900-DV
●ガンダムXディバイダー[GUNDAM X DIVIDER]

GX-9900-DV SPEC
height 17 m/weight 7.7t
armament ディバイダー、ビームマシンガン、ビームソード×2、ブレストバルカン×4
pilot ガロード・ラン





● GX-9901-DX
● ガンダムダブルエックス GUNDAM DOUBLE X

GX-9901-DX SPEC
height 17.0m weight 7.8t
armament ツインサテライトキャノン、DX専用バスターライフル、ハイパービームソード×2、ブレストランチャー×2、ヘッドバルカン×2
pilot ガロード・ラン

● Gファルコン [G-FALCON]

SPEC
length : 18.8m (DX収納時25.6m) /
weight 6.1t (DX収納時13.9t)
pilot パーラ・シス



● GW-9800

● ガンダムエアマスター[GUNDAM AIR MASTER]

GW-9800 SPEC

height : 17.2m／weight : 6.9t

armament : バスターライフル×2、ノーズバルカン×2、ヘッドバルカン×2

pilot : ウィッツ・スー



● GT-9600

● ガンダムレオパルド[GUNDAM LEOPARD]

GT-9600 SPEC

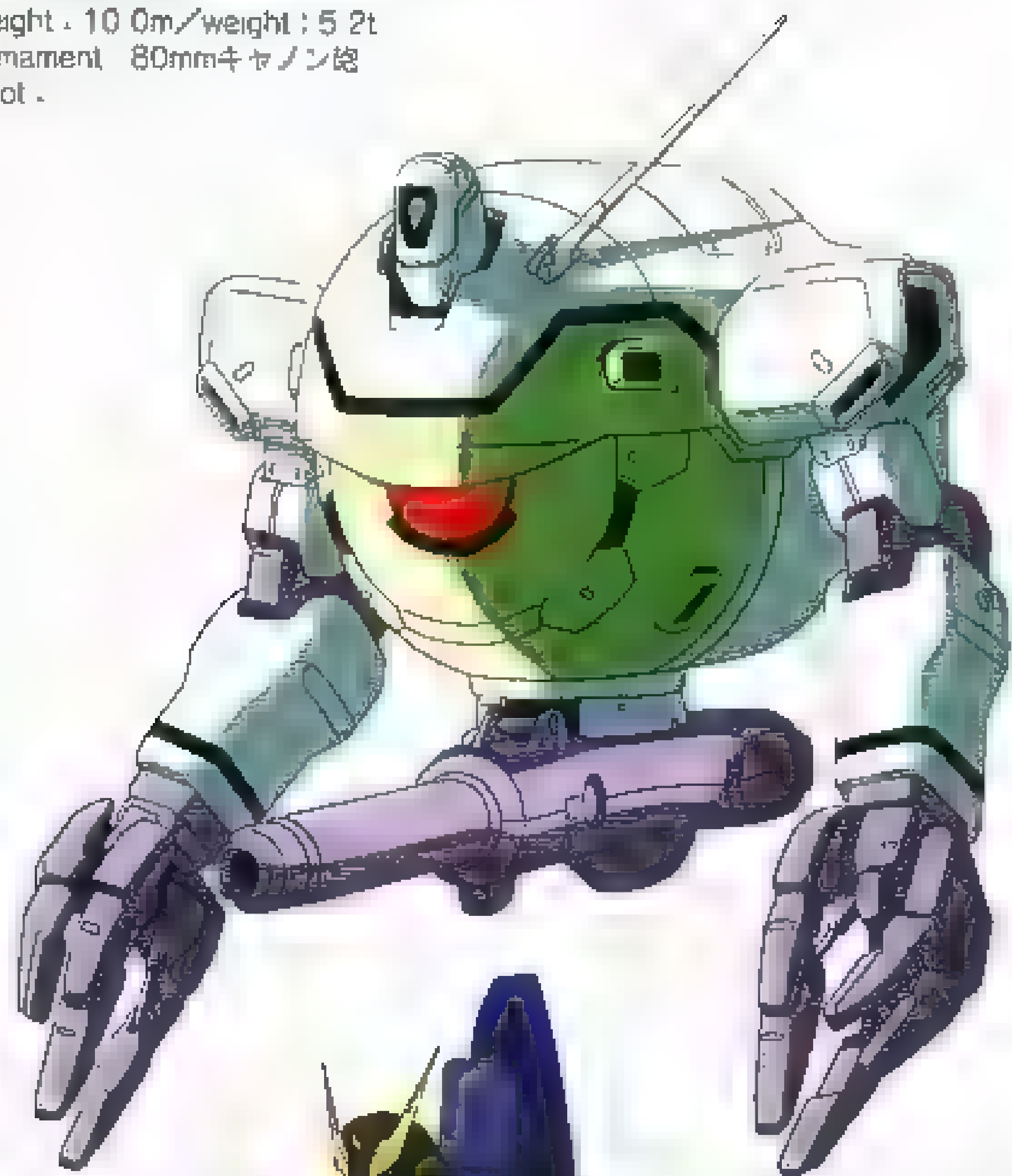
height : 16.8m／weight : 8.5t

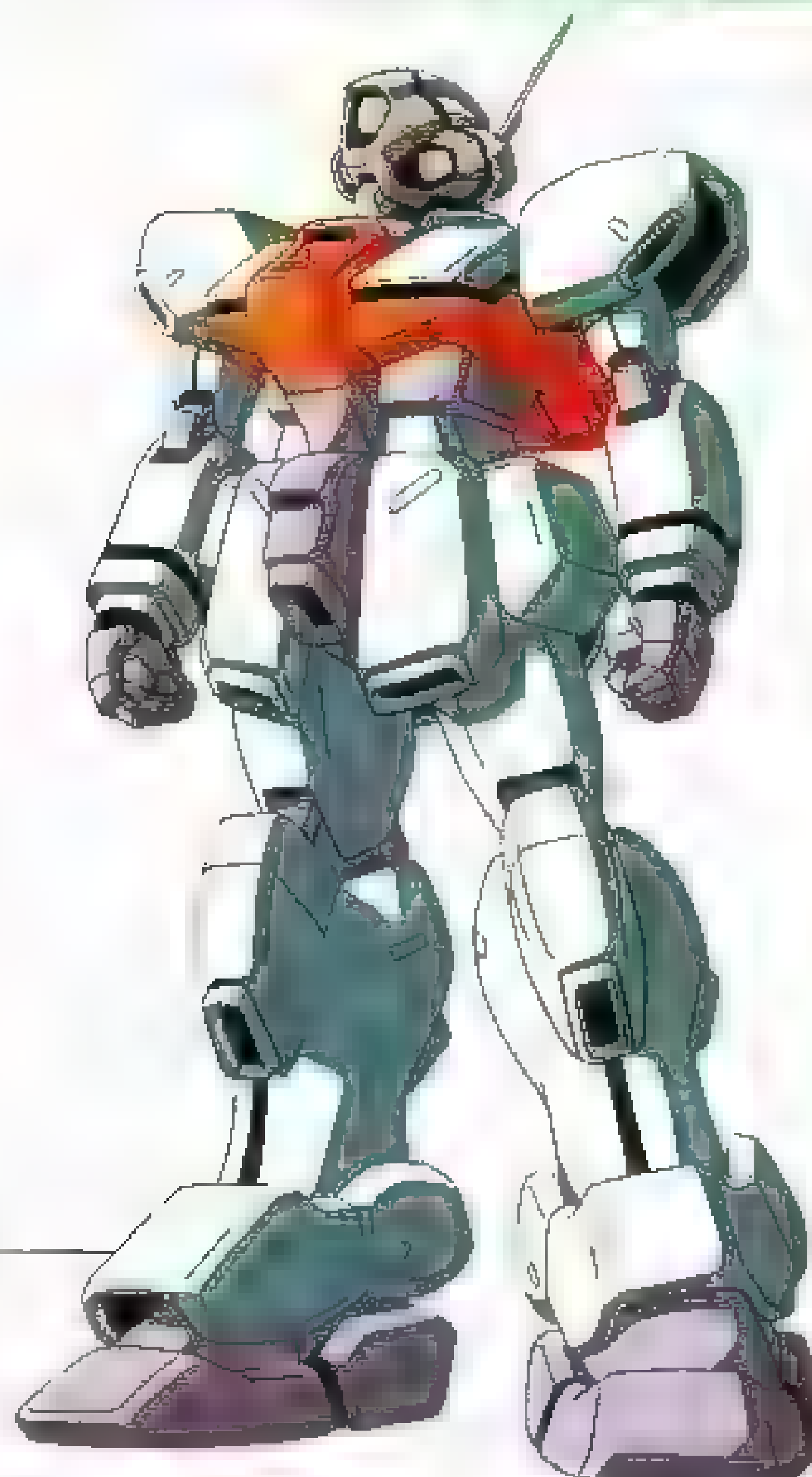
armament : インナーアームガトリング、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、ヘッドバルカン×2、ヘッドキャノン×2、グレネードランチャー×6、ビームナイフ、ショルダーミサイル×11

pilot : ロアビィ・ロイ

●DT-6600
●ドータップ [DAUGHTAPP]

DT-6600 SPEC
height : 10.0m／weight : 5.2t
armament 80mmキャノン砲
pilot -





●DT-6800
●ドートレス[DAUGHTRESS]

DT-6800 SPEC
height 16.3m／weight 7.0t
armament , 90mmマシンガン、他
pilot —







●GW-9800-B
●ガンダムエアマスターバースト[GUNDAM AIR MASTER BURST]

GW-9800-B SPEC
height 17.3m／weight 7.2t
armament バスターライフル×2、ノーズビームキャノン×2、ブースタービームキャノン×4、ヘッドバルカン×2
pilot ウィッツ・ス



●GT-9600-D
●ガンダムレオパルトデストロイ[GUNDAM LEOPARD DESTROY]

GT-9600-D SPEC
height . 16.8m／weight 8.6t
armament ツインビームシリンダー×2、リストビーム砲×5、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、ヘッドビーム砲×2、ビームキャノン×2 ビームナイフ、ショルダーランチャー×4
pilot ロアビィ・ロイ

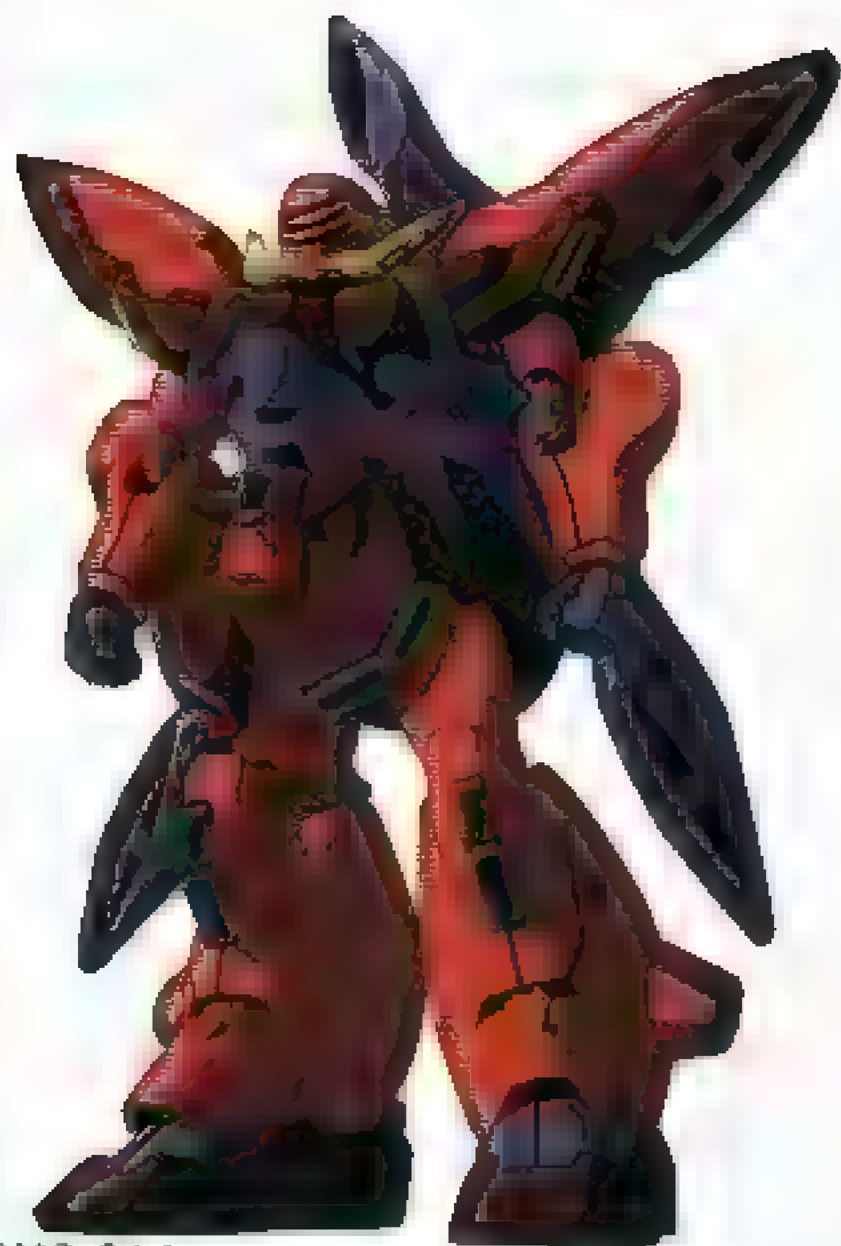
●NRX-0013
●ガンダムヴァサーゴ [GUNDAM VIRSAGO]

NRX-0013 SPEC
height 17.8m/weight 8.1t
armament メガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム砲×2、ヘッドバルカン×2
pilot シャギア・フロスト



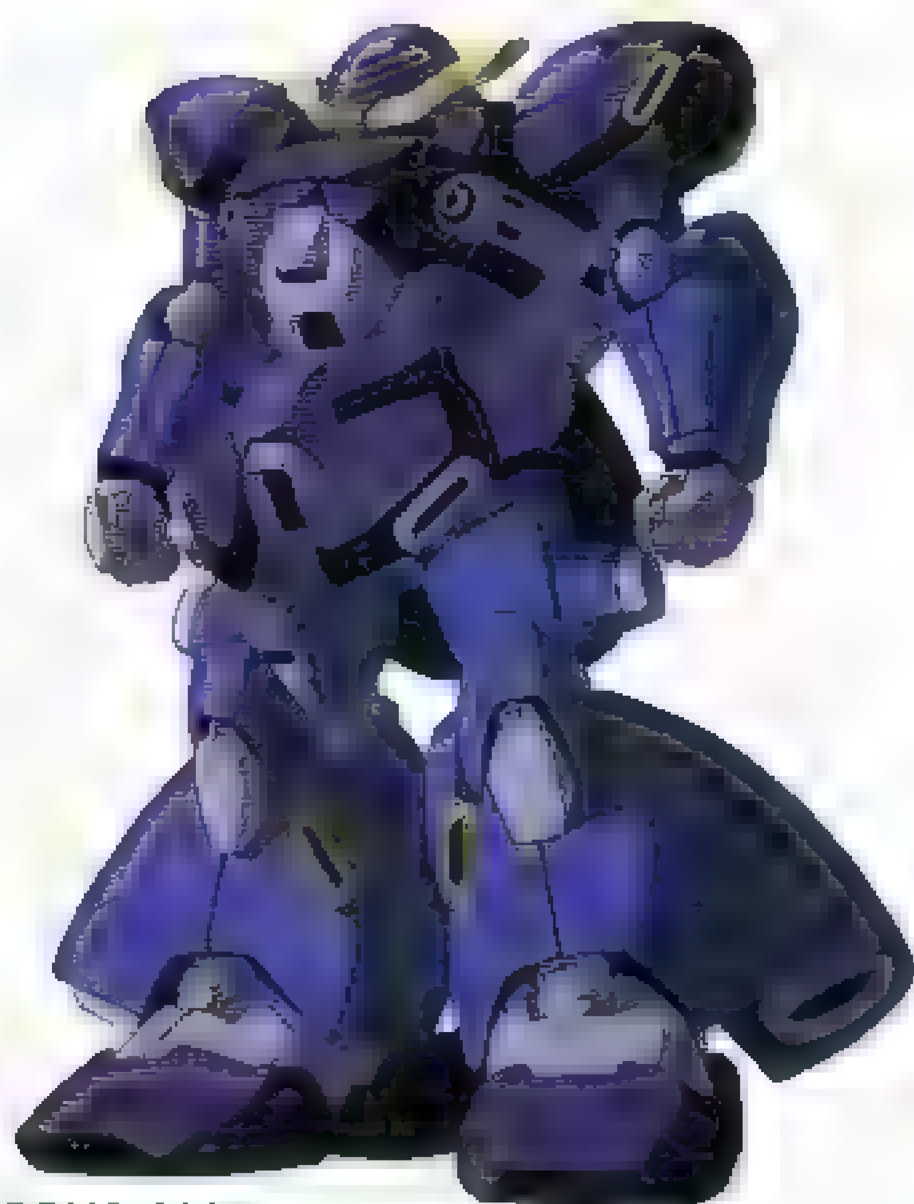
●NRX-0015
●ガンダムアシュタロン [GUNDAM ASHTARON]

NRX-0015 SPEC
height : 19.5m/weight 10.2t
armament アトミックシザース×2、シザースビーム砲、ビームサーベル、ノ ズビーム砲×4
pilot オルバ・フロスト



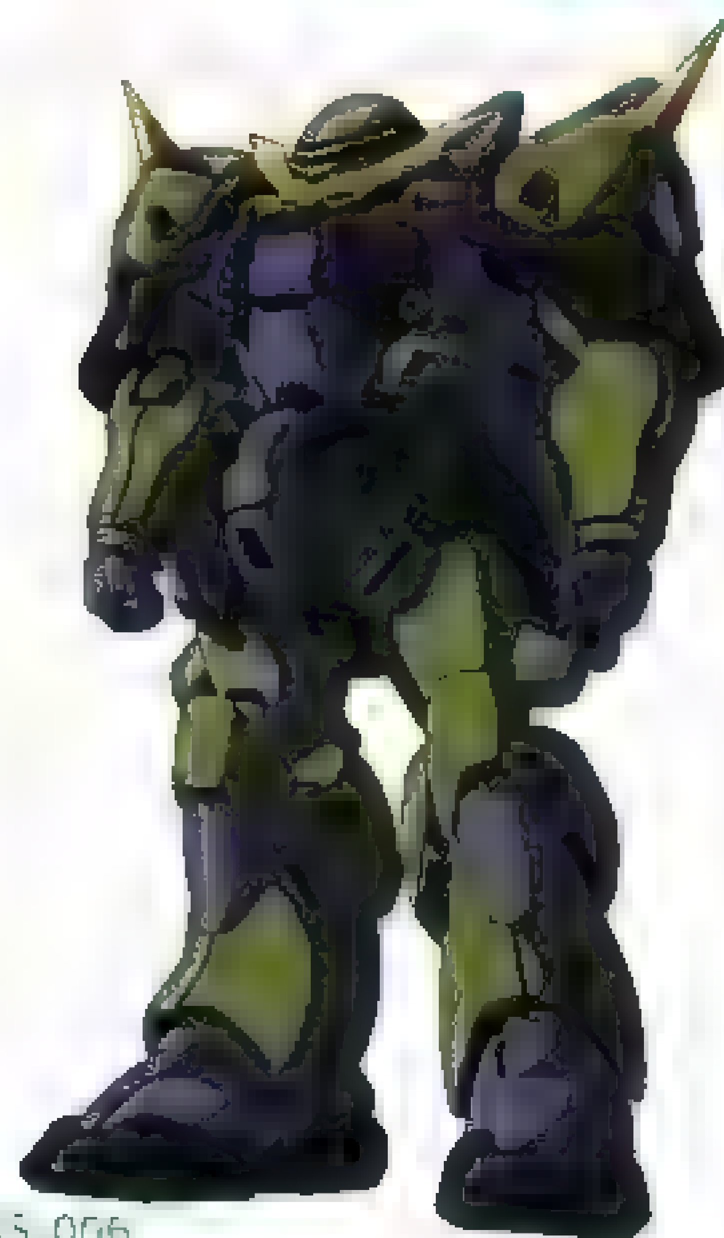
●RMS-014
●オクト・エイプ［OCT APE］

RMS-014 SPEC
height 17.2m／weight 9.3t
armament 60mmガトリング・キャノン、他
pilot



●RMS-009
●セプテム［SEPTEM］

RMS-009 SPEC
height 16.5m／weight 9.0t
armament ジャイアントバズーカ、他
pilot —

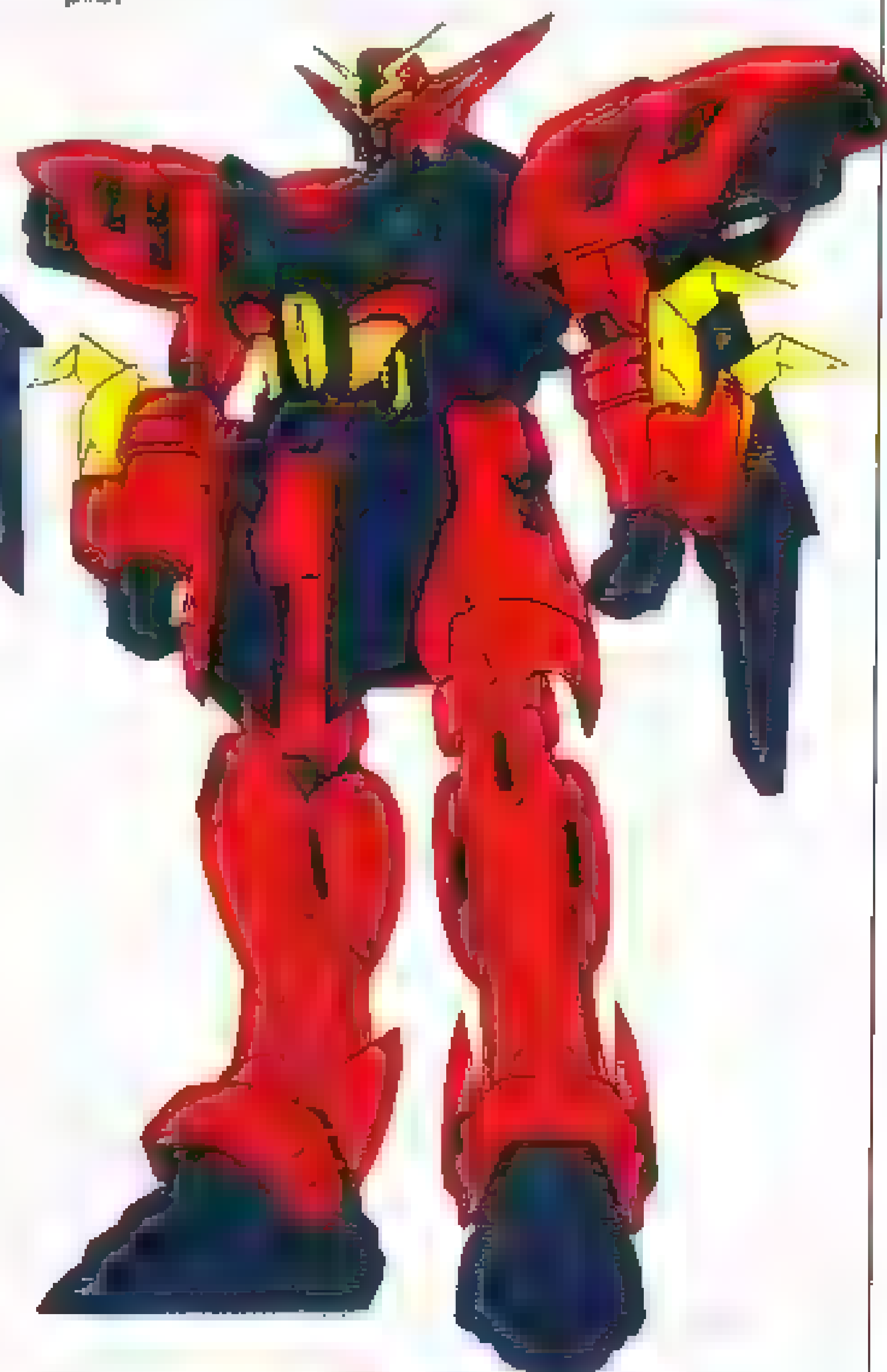


●RMS-006
●ジェニス［JENICE］

RMS-006 SPEC
height 16.6m／weight 7.7t
armament 100mmマシンガン、他
pilot —



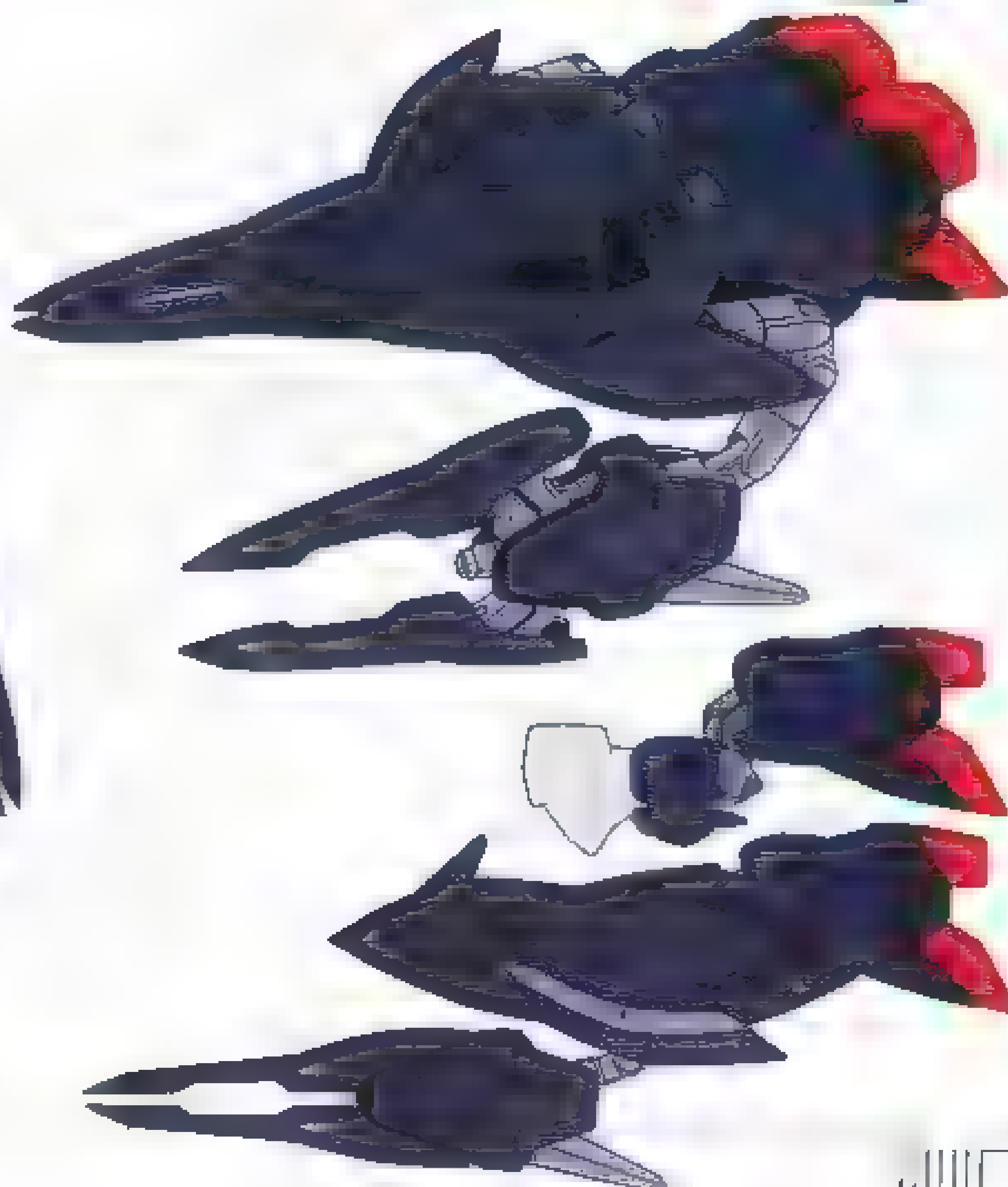




●NRX-0013-CB
●ガンダムヴァサーゴチェストブレイク［GUNDAM VIRSAGO CHEST BREAK］

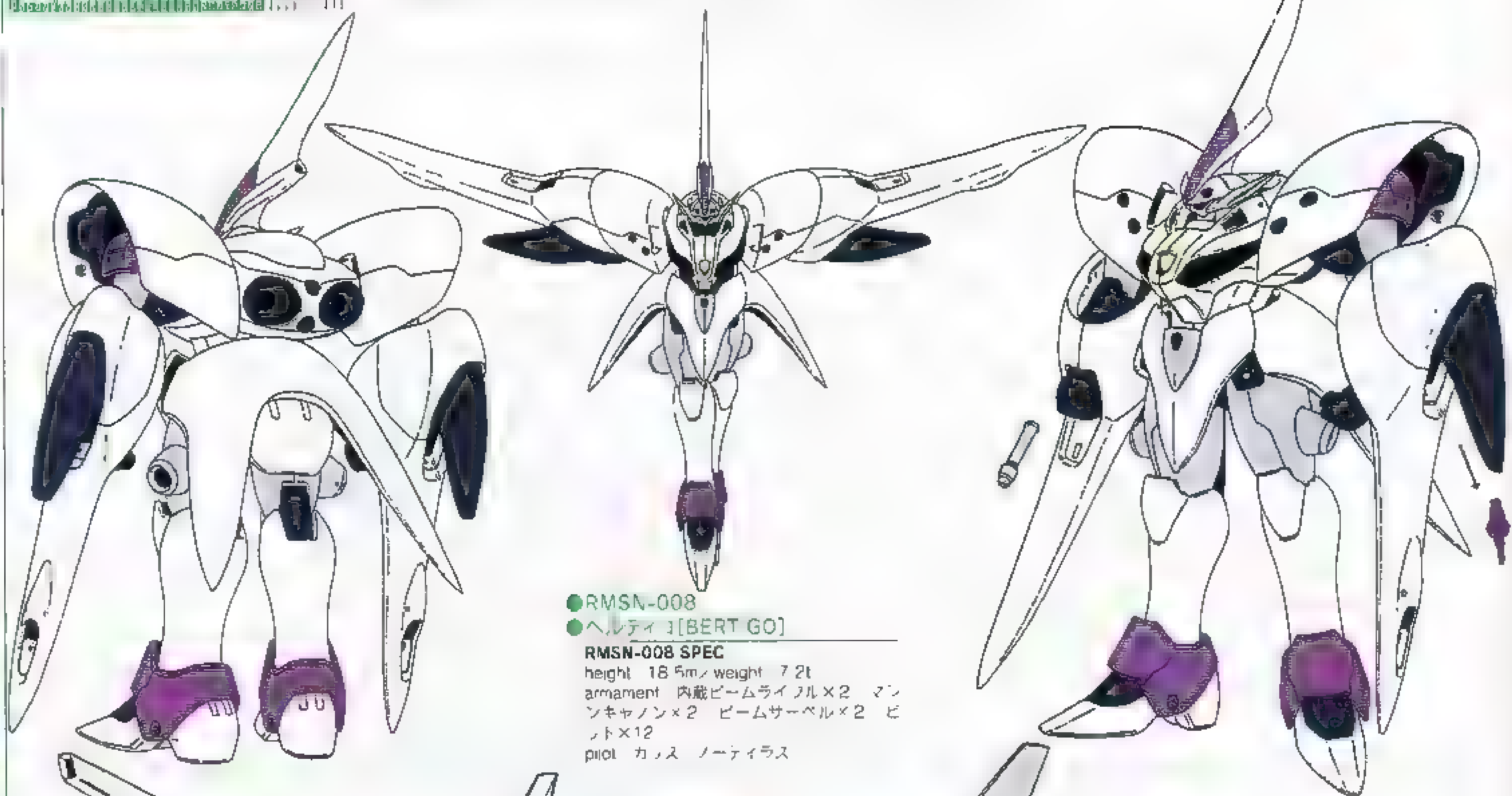
NRX-0013-CB SPEC
height 17.8m／weight 8.3t
armament トリプルメガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム砲×2
pilot シャギア・フロスト





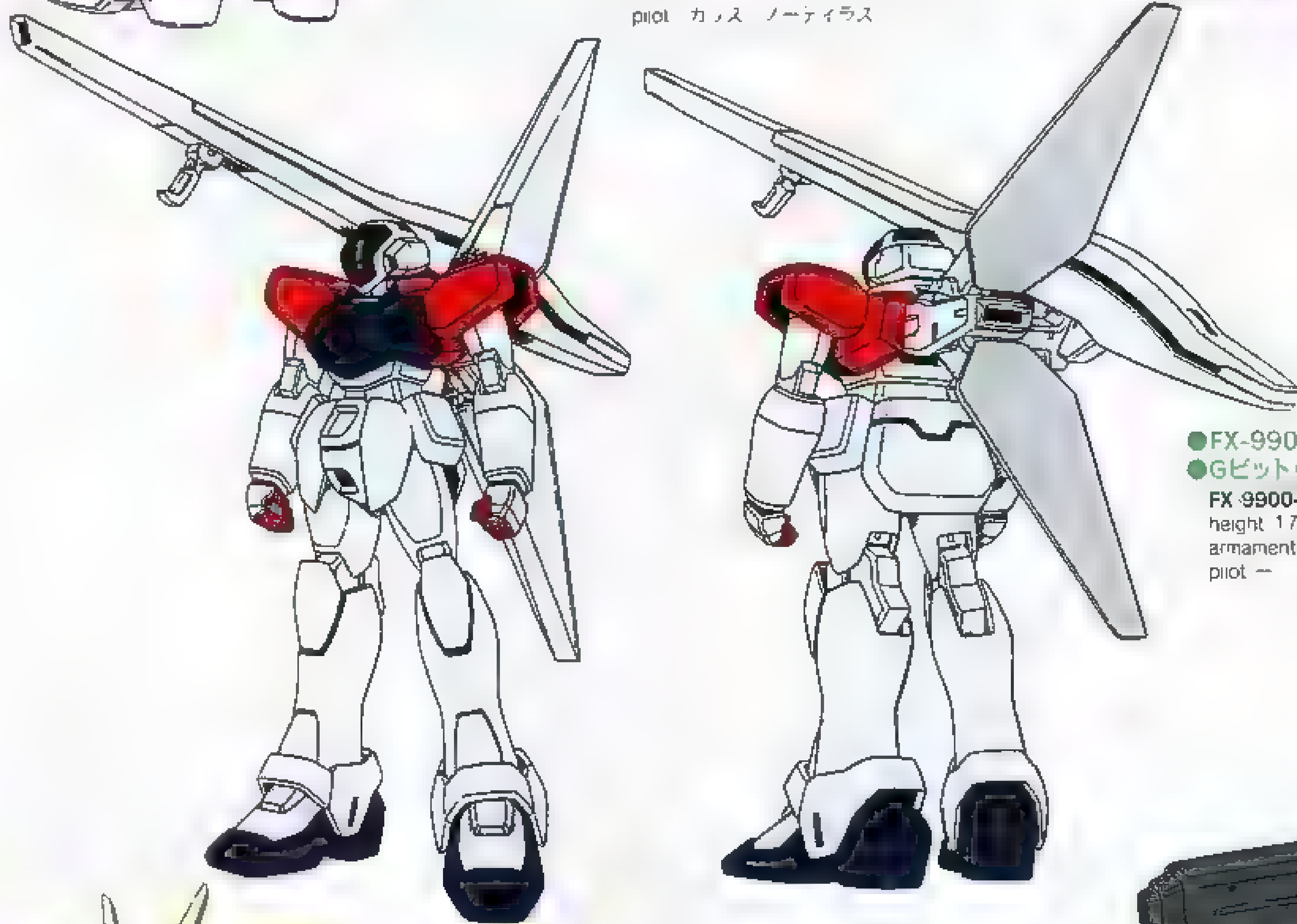
●NRX-0015-HC
●ガンダムアシュタロンハーミットクラブ［GUNDAM ASHTARON HERMIT CRAB］

NRX-0015-HC SPEC
height：19.5m／weight：12.0t
armament ギガンティックシザース×2、シザースビームキャノン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル、増設型サテライトランチャー（MA時）
pilot オルバ・フロスト



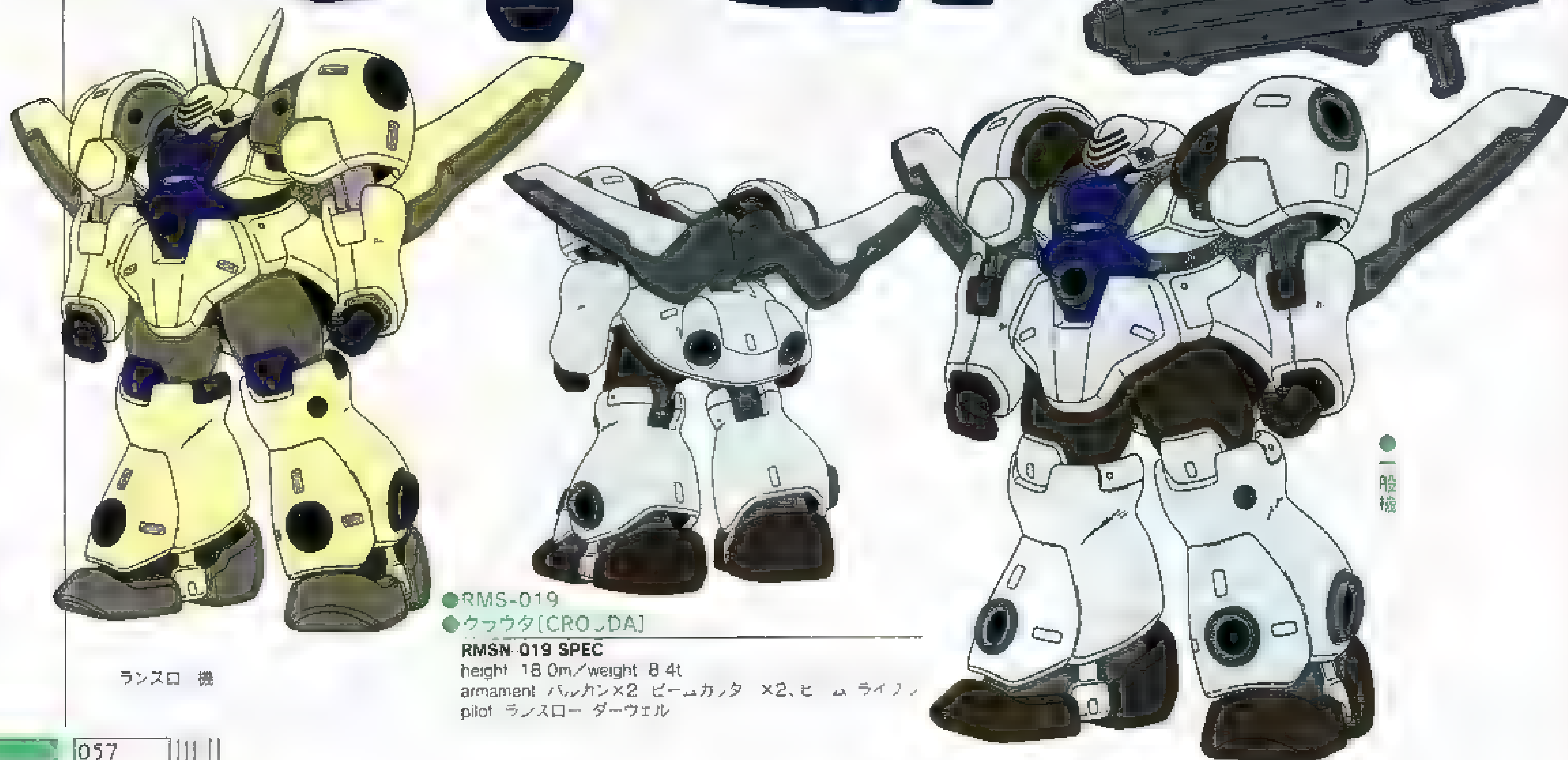
●RMSN-008
●ベルティゴ[BERT GO]

RMSN-008 SPEC
height 18.5m／weight 7.2t
armament 内蔵ビームライフル×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル×2、ビット×12
pilot カリス・ノーティラス



●FX-9900-D
●Gビット(D.O.M.E)[G-BIT(D.O.M.E)]

FX-9900-D SPEC
height 17.1m／weight 7.5t
armament サテライトキャノン、ビームマシンキャノン
pilot —



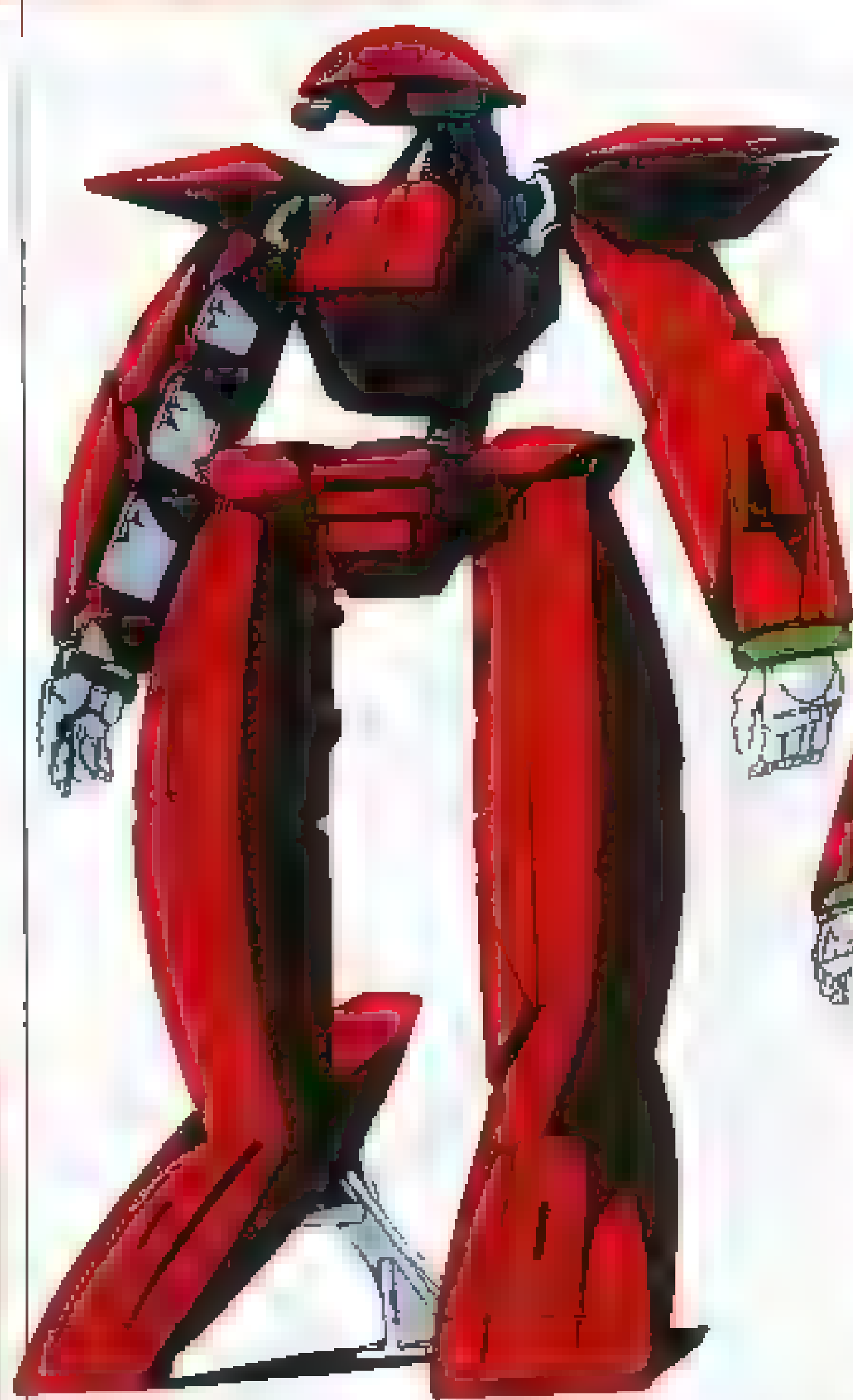
●RMS-019
●クラウダ[CROUDA]

RMSN-019 SPEC
height 18.0m／weight 8.4t
armament バルカン×2、ビームカッター×2、ビームライフル
pilot ランスロー・ダーウェル



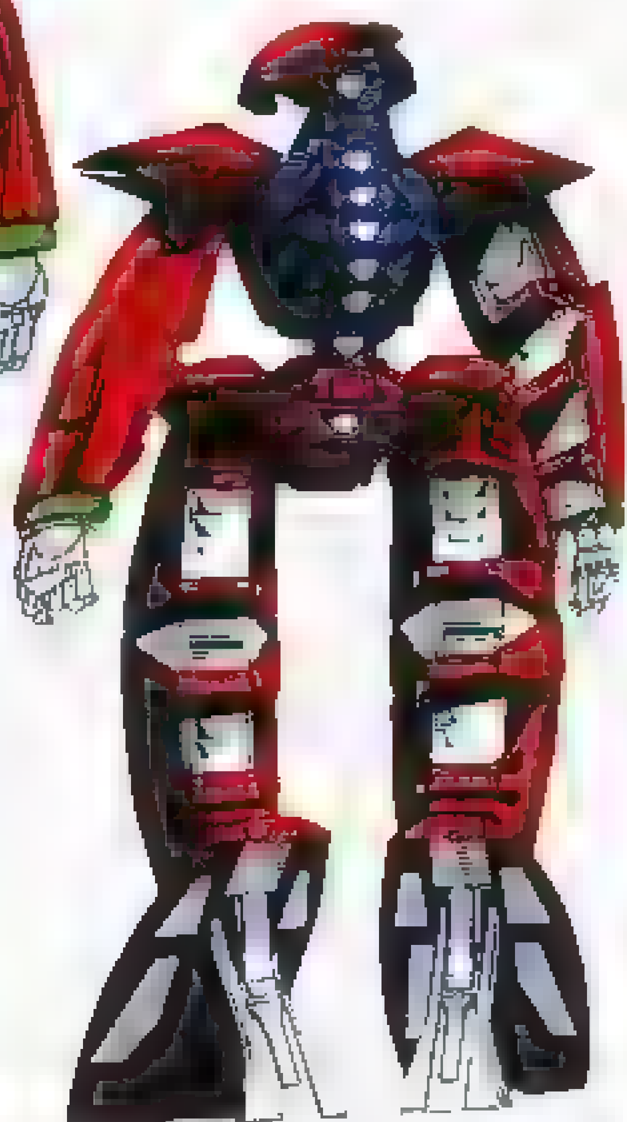
●System-∀99／WD-M01
●∀ガンダム［∀GUNDAM］

System-∀99 SPEC
height 20.0m／weight 28.6t
armament 胸部マルチパーパスサイロ ミサイル、ビームトライフェント、他装備可能 ビームライフル、シールド、ガンダムハンマー、ビームサーベル×2 腰部ビームキャノン×2、月光蝶
pilot ロラン セアック



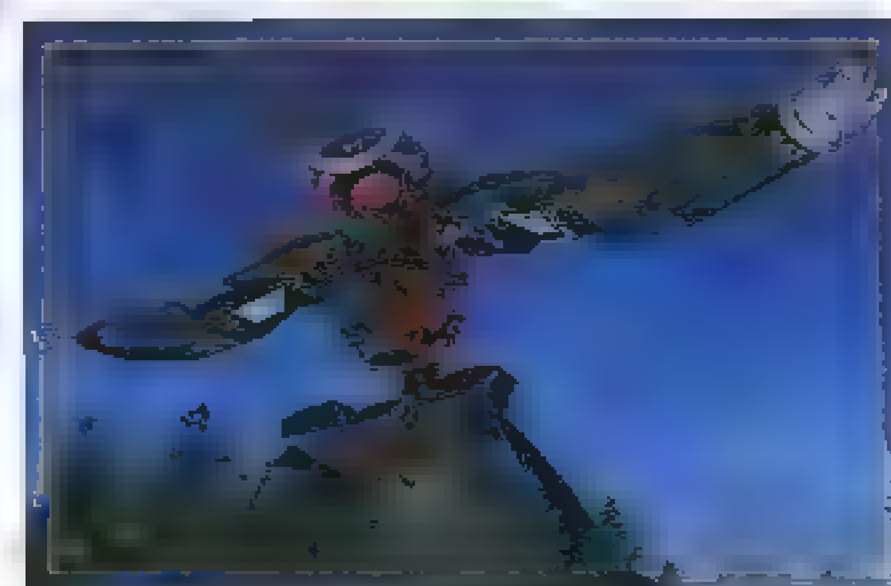
●FLAT-L06D
●フラット[FLAT]

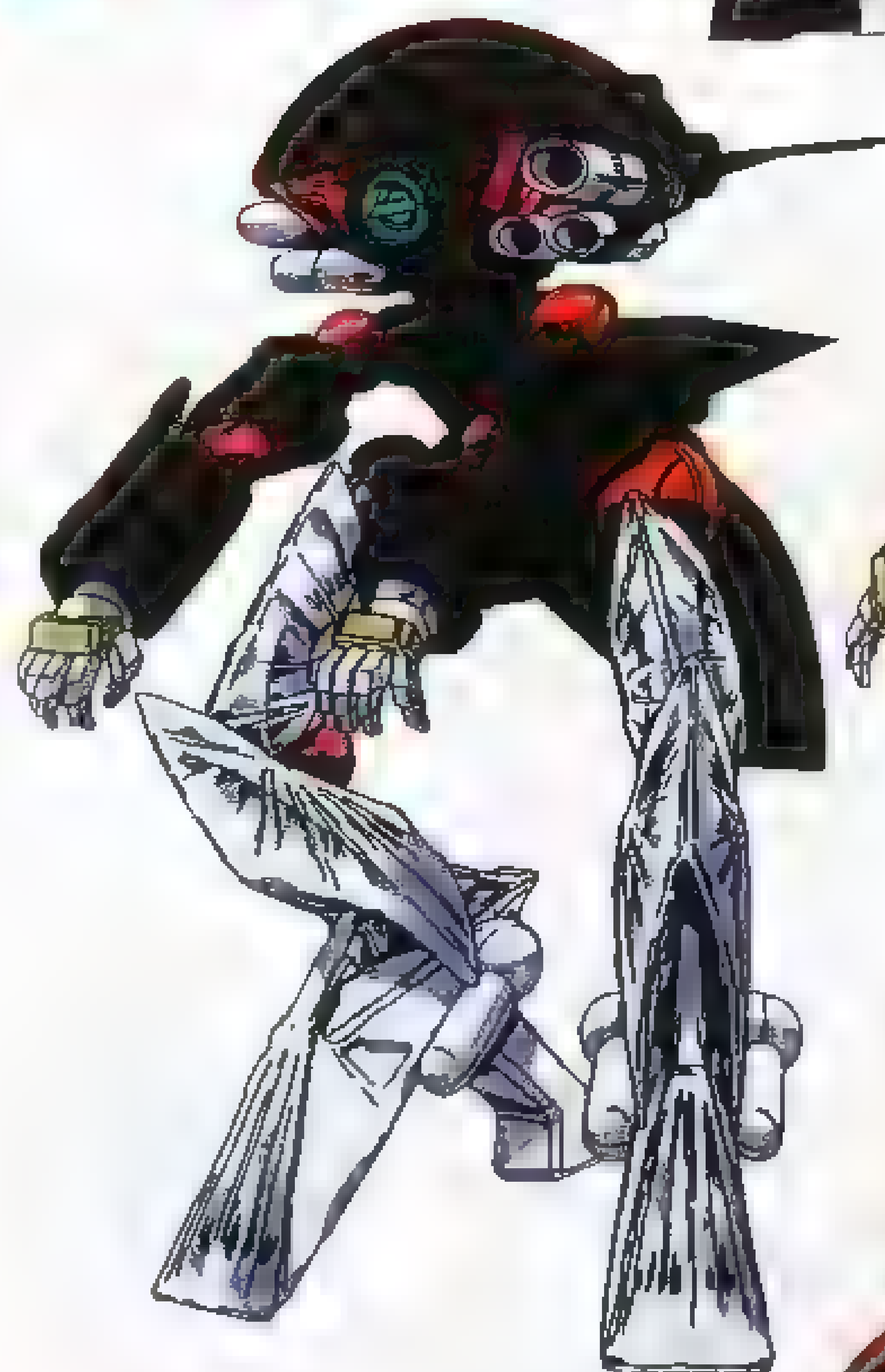
FLAT-L06D SPEC
armament 腕部ビート・エッジ×2、脚部ビート・エッジ×2、手持ち高射砲、バイブレーション投擲爆弾、ボックスビーム・ライフル、ボックス・バズーカ、ボックス・ミサイルランチャー、他
pilot ロラン・セアック、他

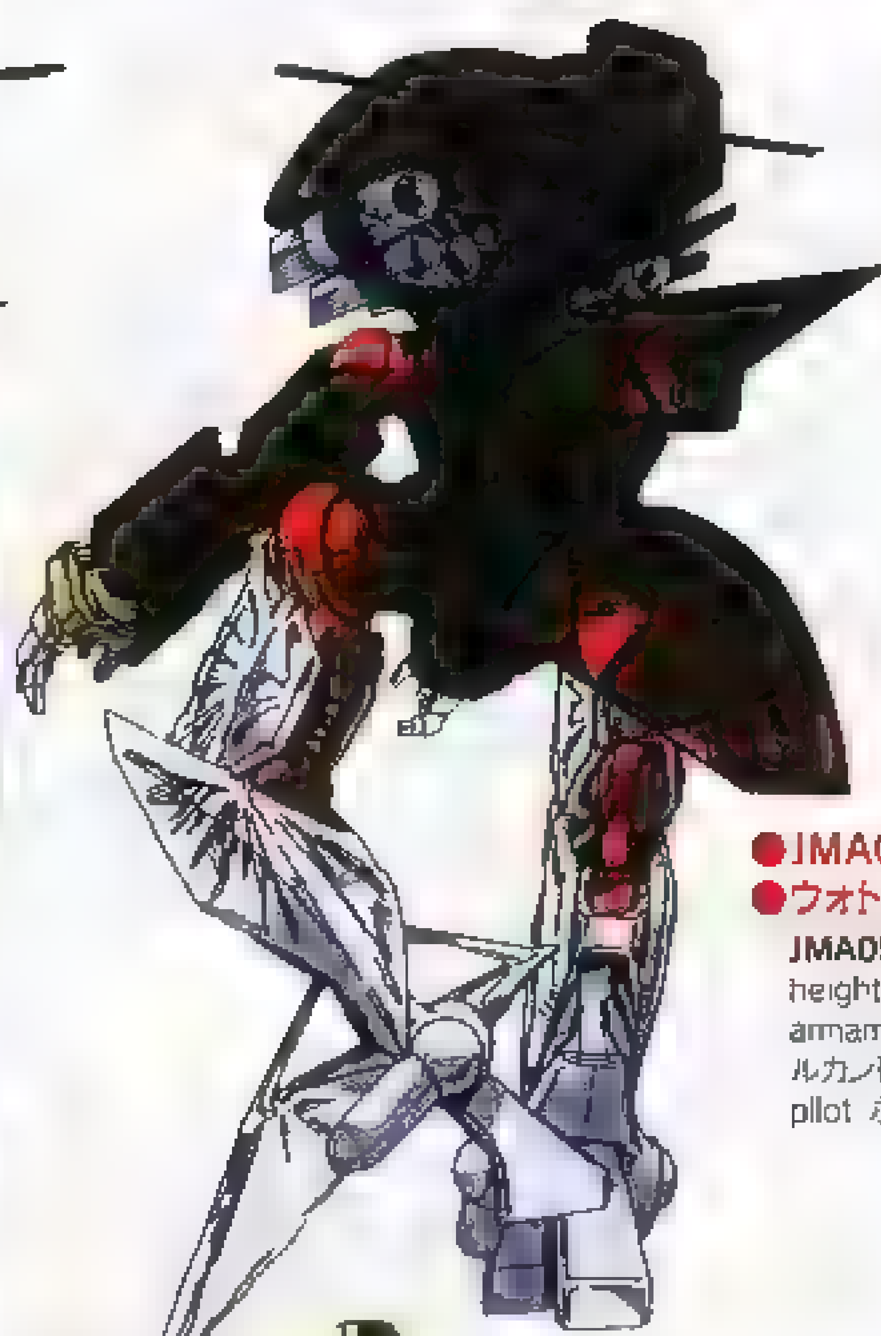








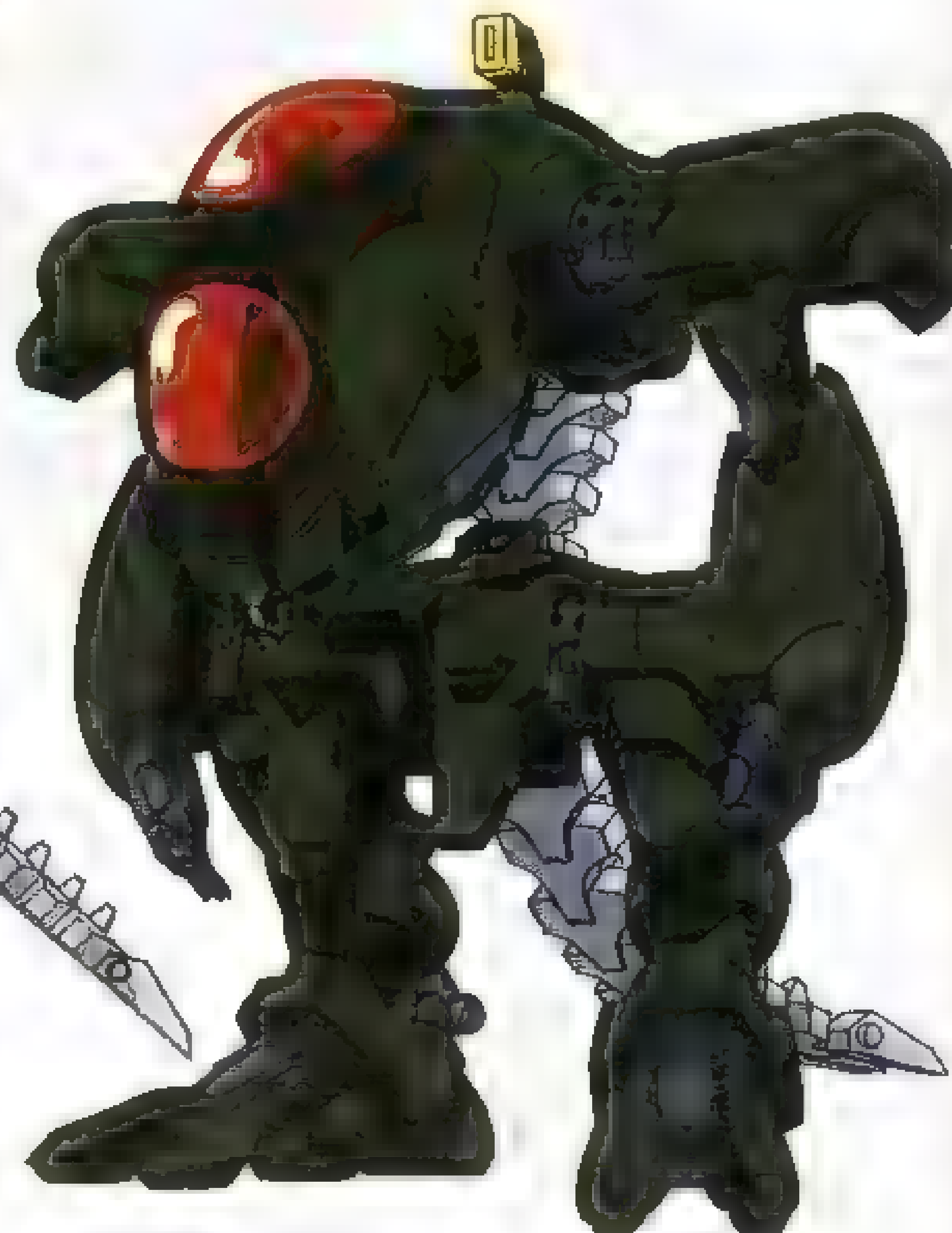




●JMA0530(MODEL U)
●ウォドム[WADOM]

JMA0530(MODEL U)SPEC
height 40.0m／weight —t
armament 対艦用ビーム砲、3連装大型ミサイル×2、対空用バルカン砲×2、小型ミサイル発射装置×4、他
pilot ポゥ・エイジ、他





●MRC-U11D
●ウァッド[WAD]

MRC-U11D SPEC
height 7.0m／weight —t
armament ジョイント・バスター、機関砲、ガトリング式機関砲、ロケット弾発射筒、他
pilot —

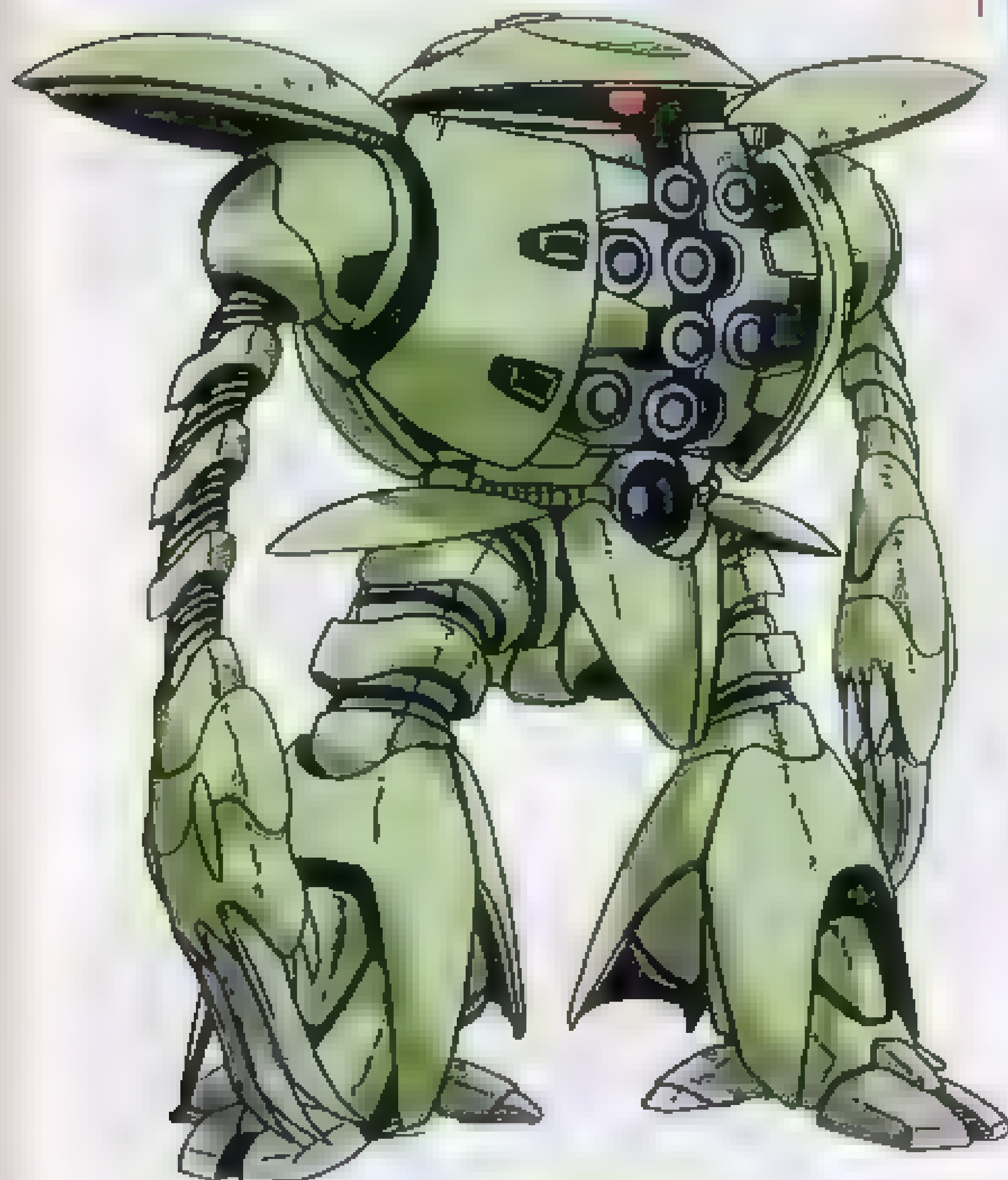


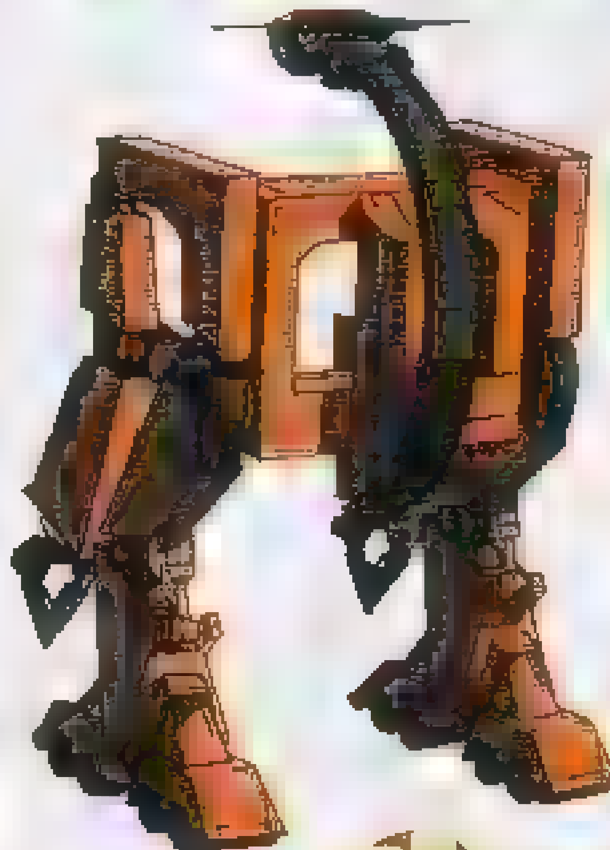
●AMX-109
●カプル［KAPOOL］

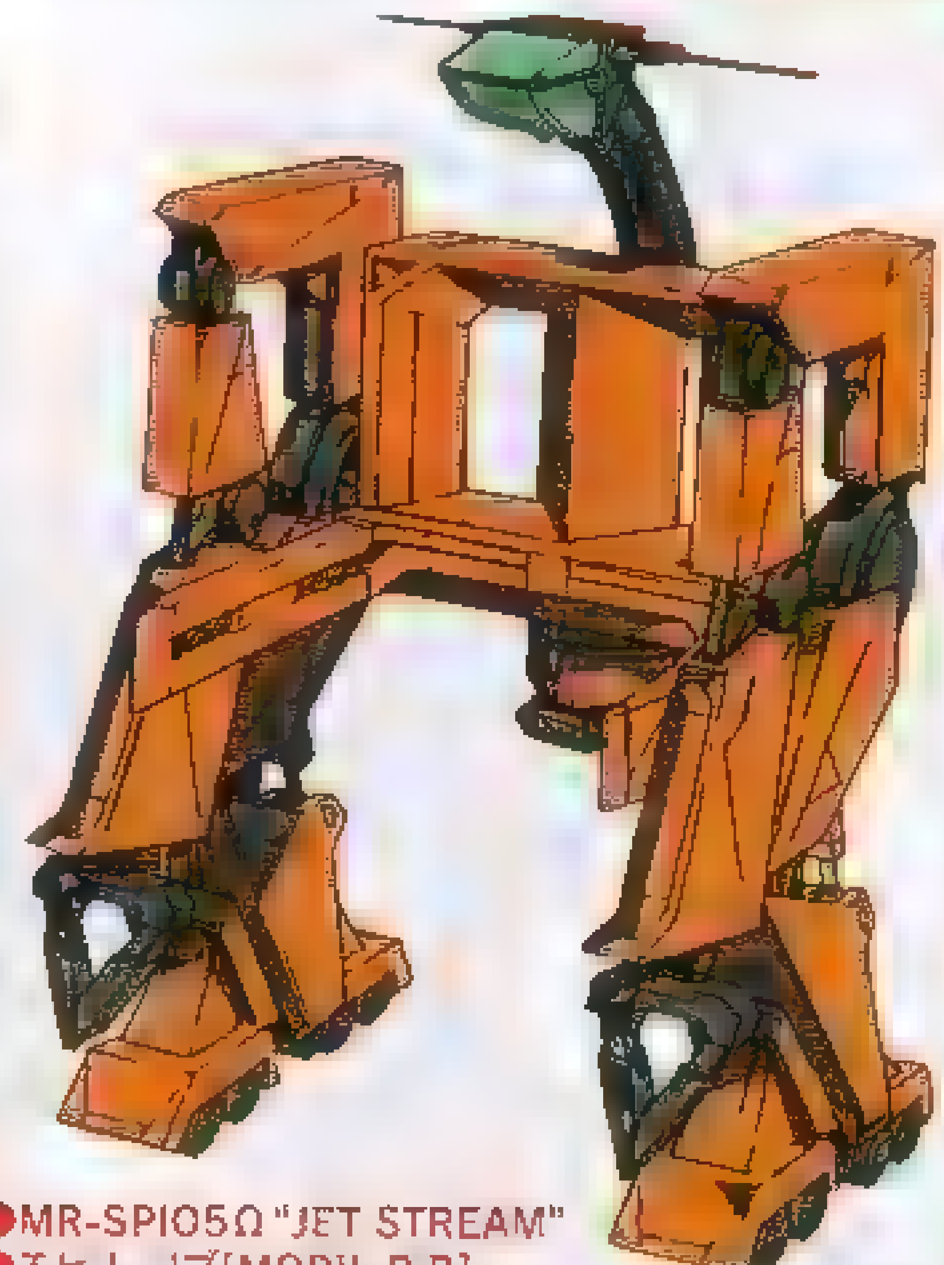
AMX-109 SPEC
height 15m弱／weight - t
armament ザ・ビーム、ソニックブラスト、ミサイル×8、ハンドガン、自走式高射砲 他
pilot ノノエ ハイム メシェー クノ 他

●コレン・ナンダー専用カプル



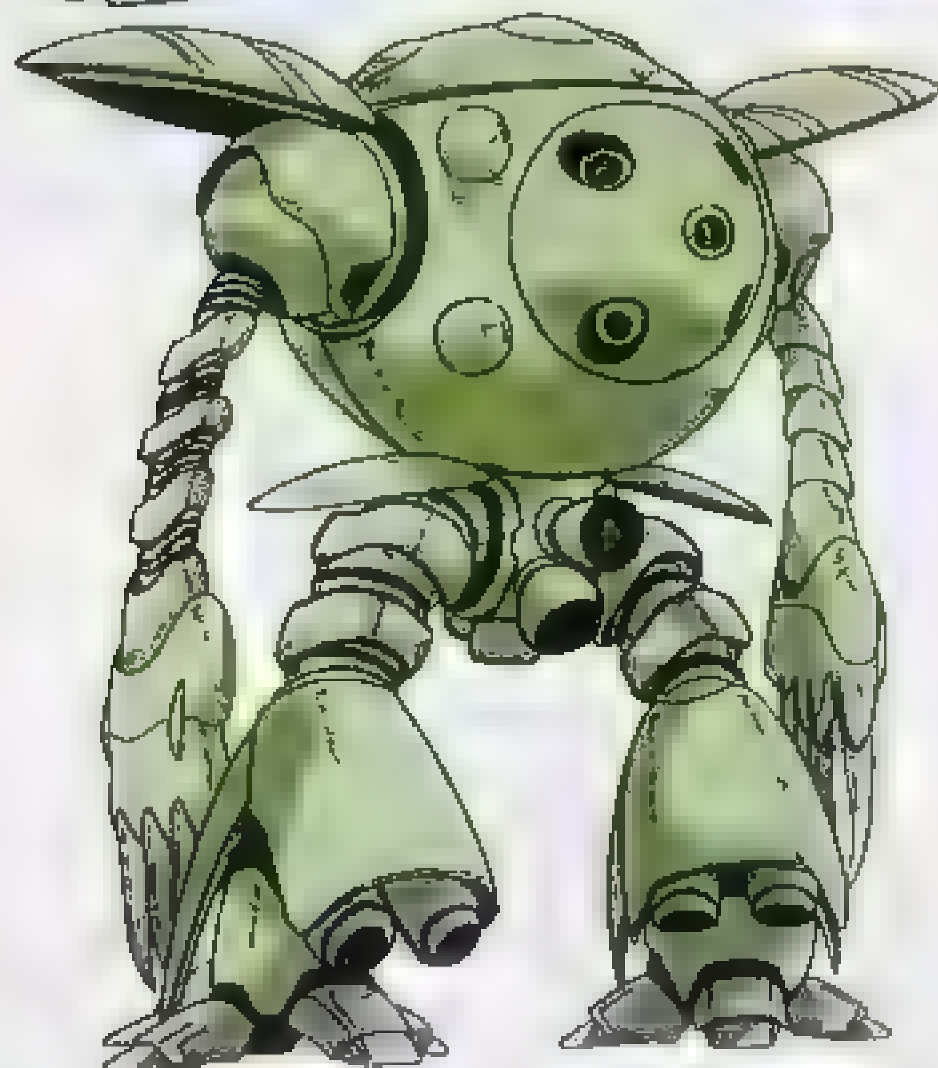


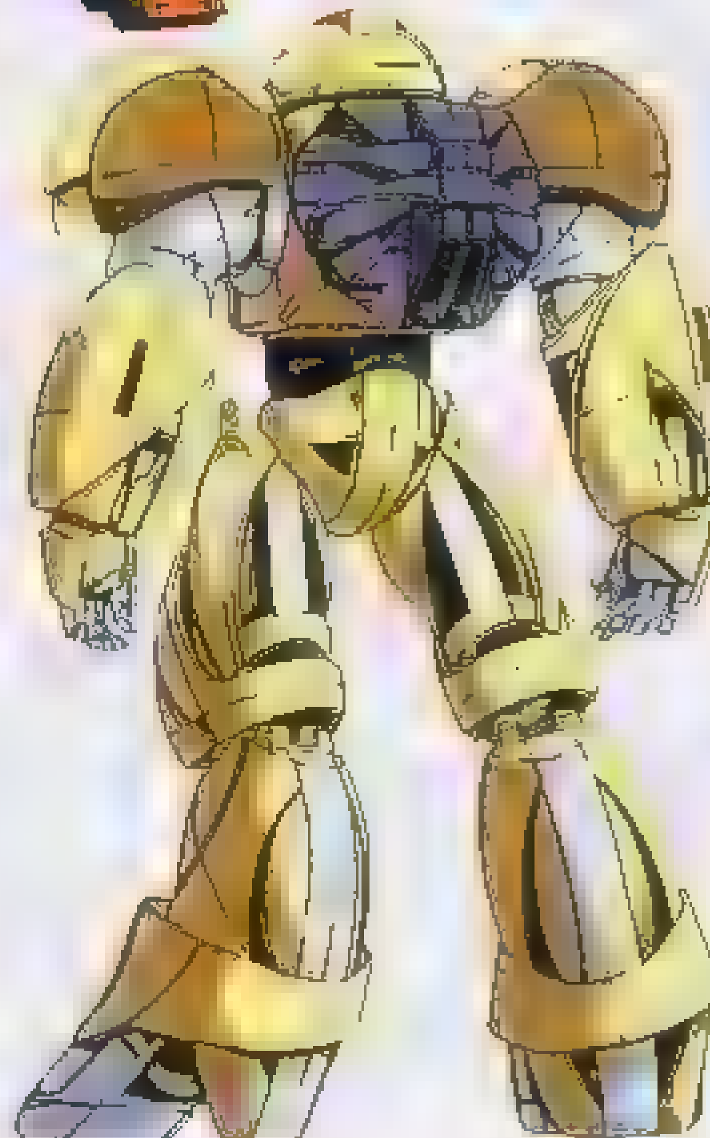


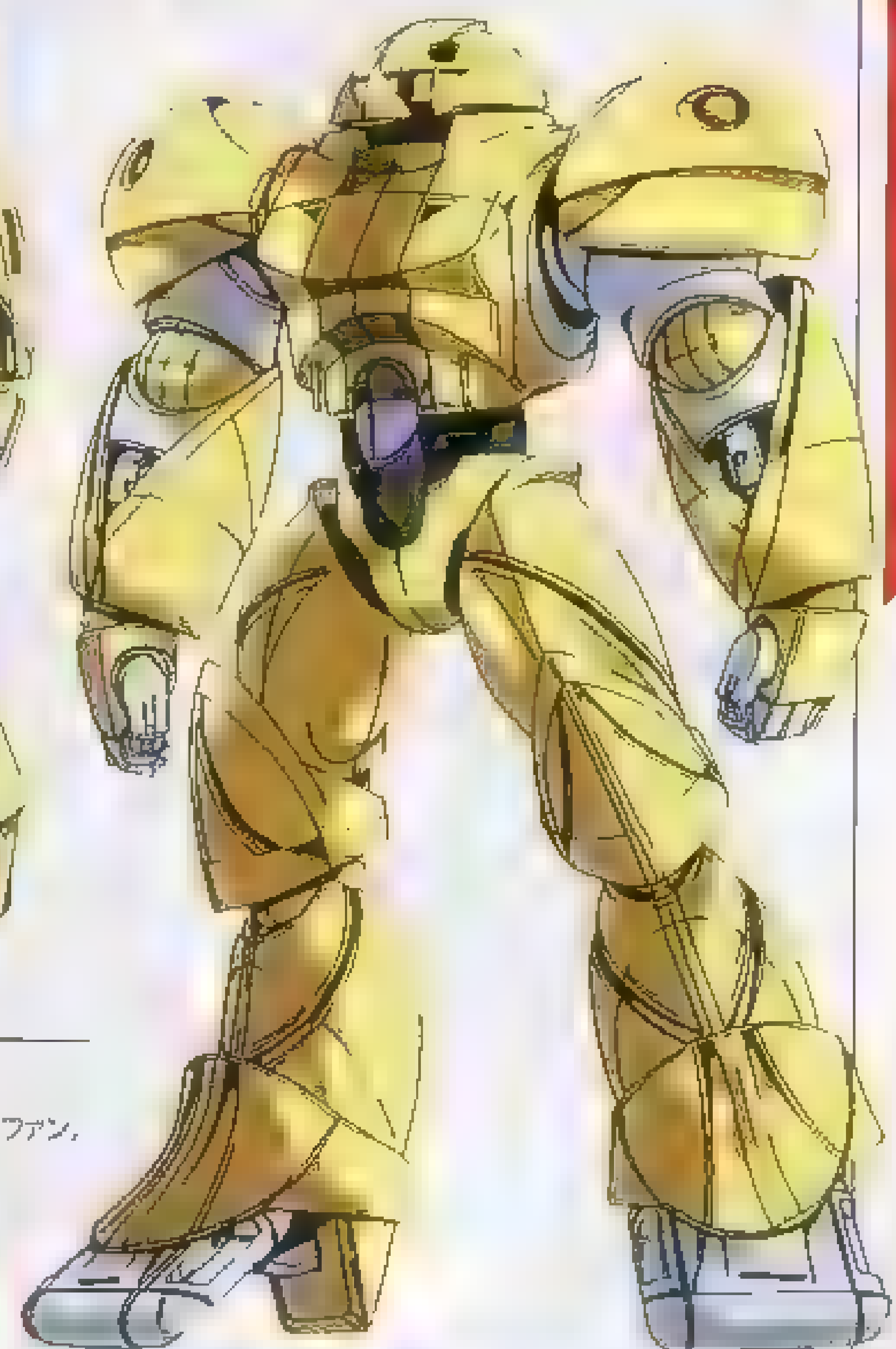


●MR-SPIO5Ω "JET STREAM"
●モビル・リブ［MOBIL R B］

MR-SPIO5Ω "JET STREAM" SPEC
height 20 0m／weight —t
armament —
pilot 他

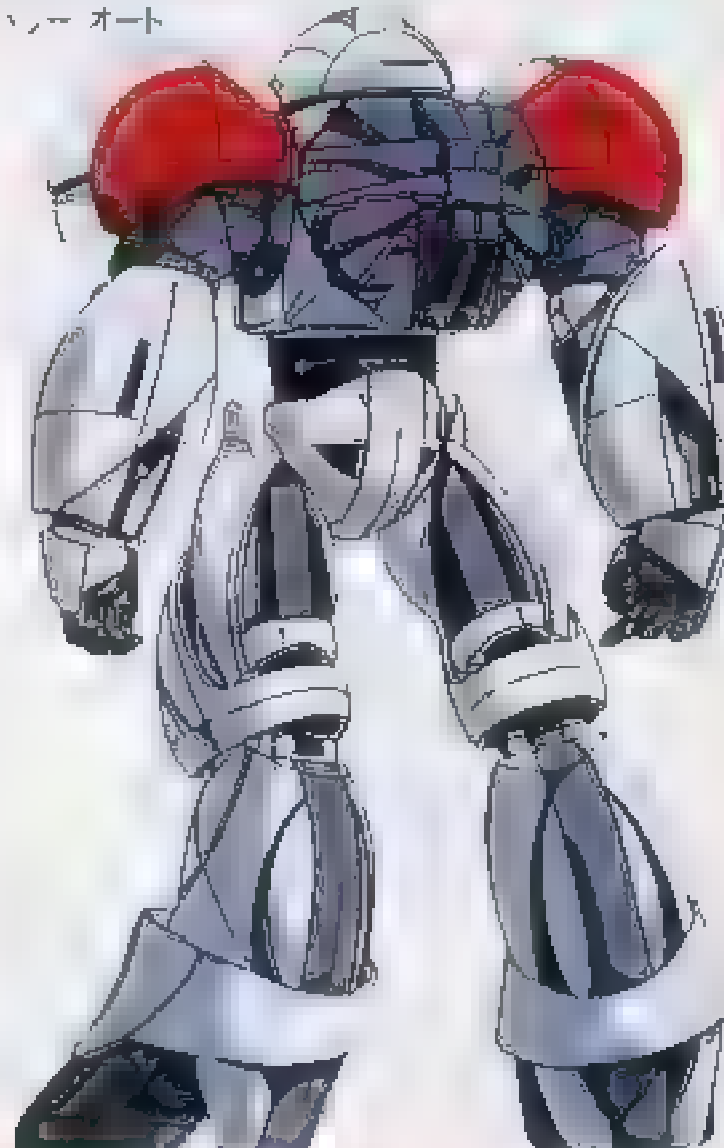


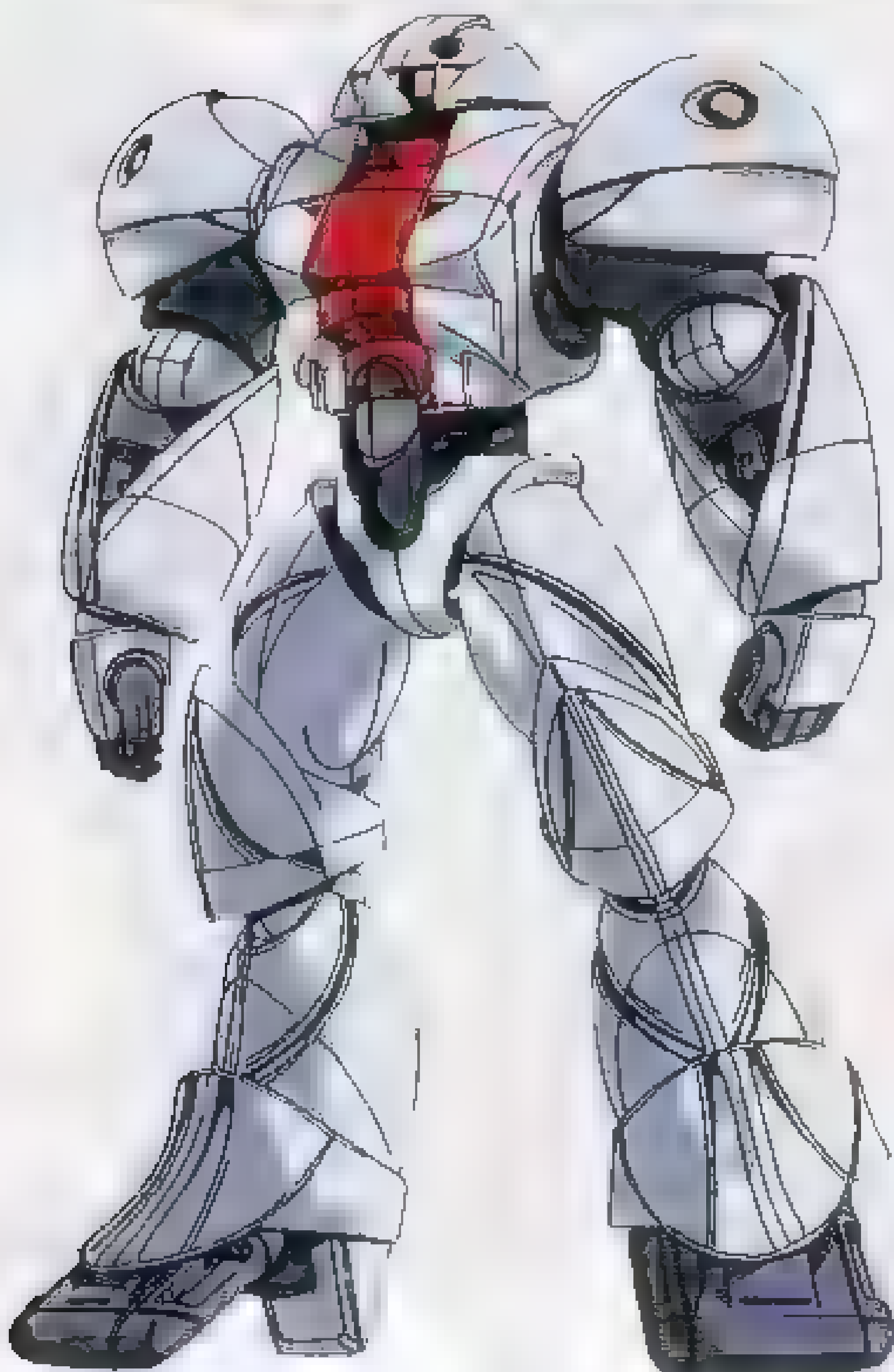




●MRC F20
●スモー（ゴールドタイプ）［SUMO］

MRC-F20 SPEC
height 20 3m／weight 34 2t
armament ハンドビーム ガン 軍配型ヒート ホーク ヒート ファン、（フィールド ジェネレーター IFブースター IFバンカー） 他
pilot ハリー オード

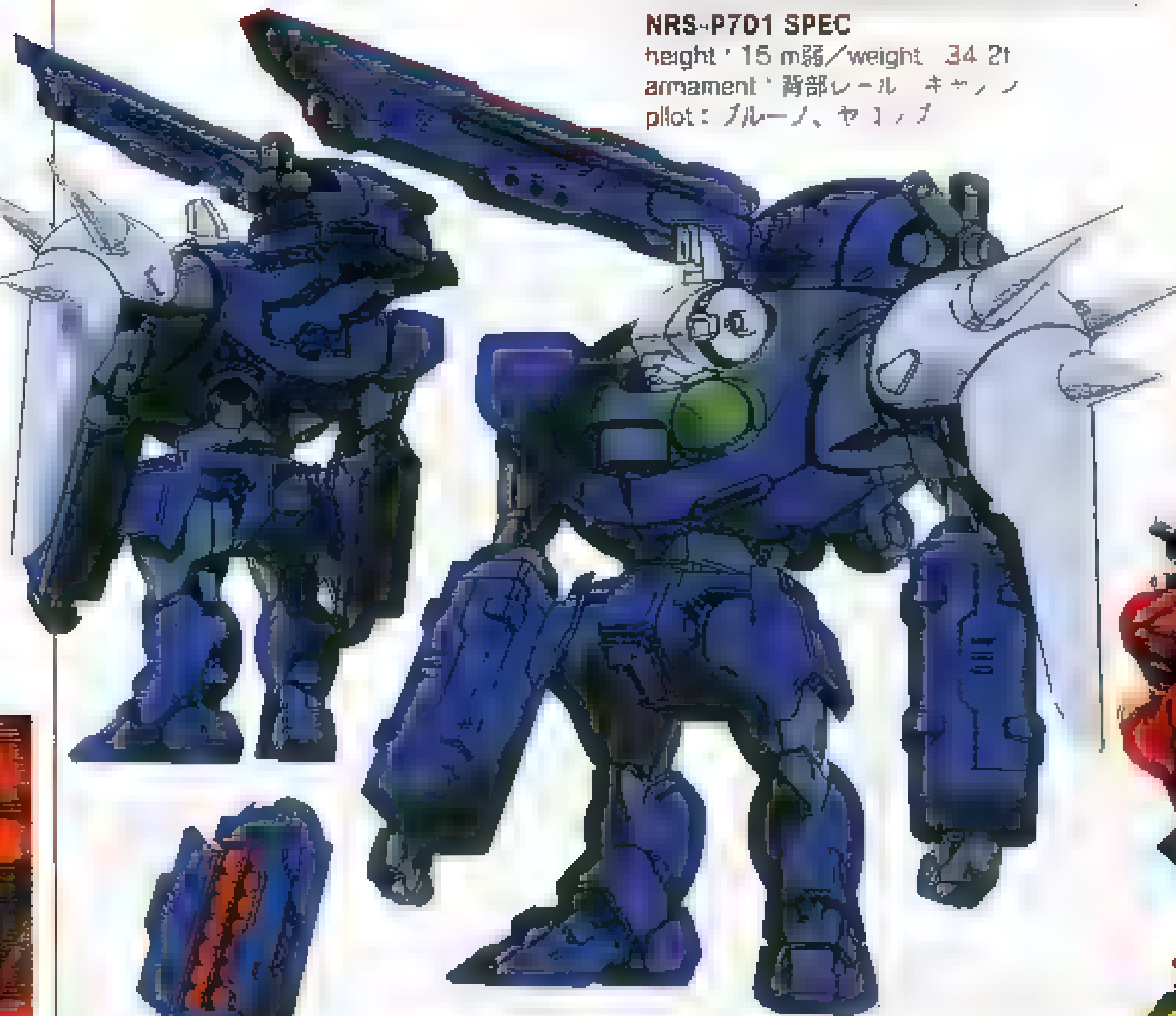






●MRC-F20
●スモー（シルバータイプ）［SUMO］

MRC-F20 SPEC
height 20 3m／weight 34 2t
armament ハンドビーム ガン 軍配型ヒート ホーク ヒート ファン（フィールド ジェネレーター IFブースター IFバンカー）、他
pilot ディアナ ソレル親衛隊 他



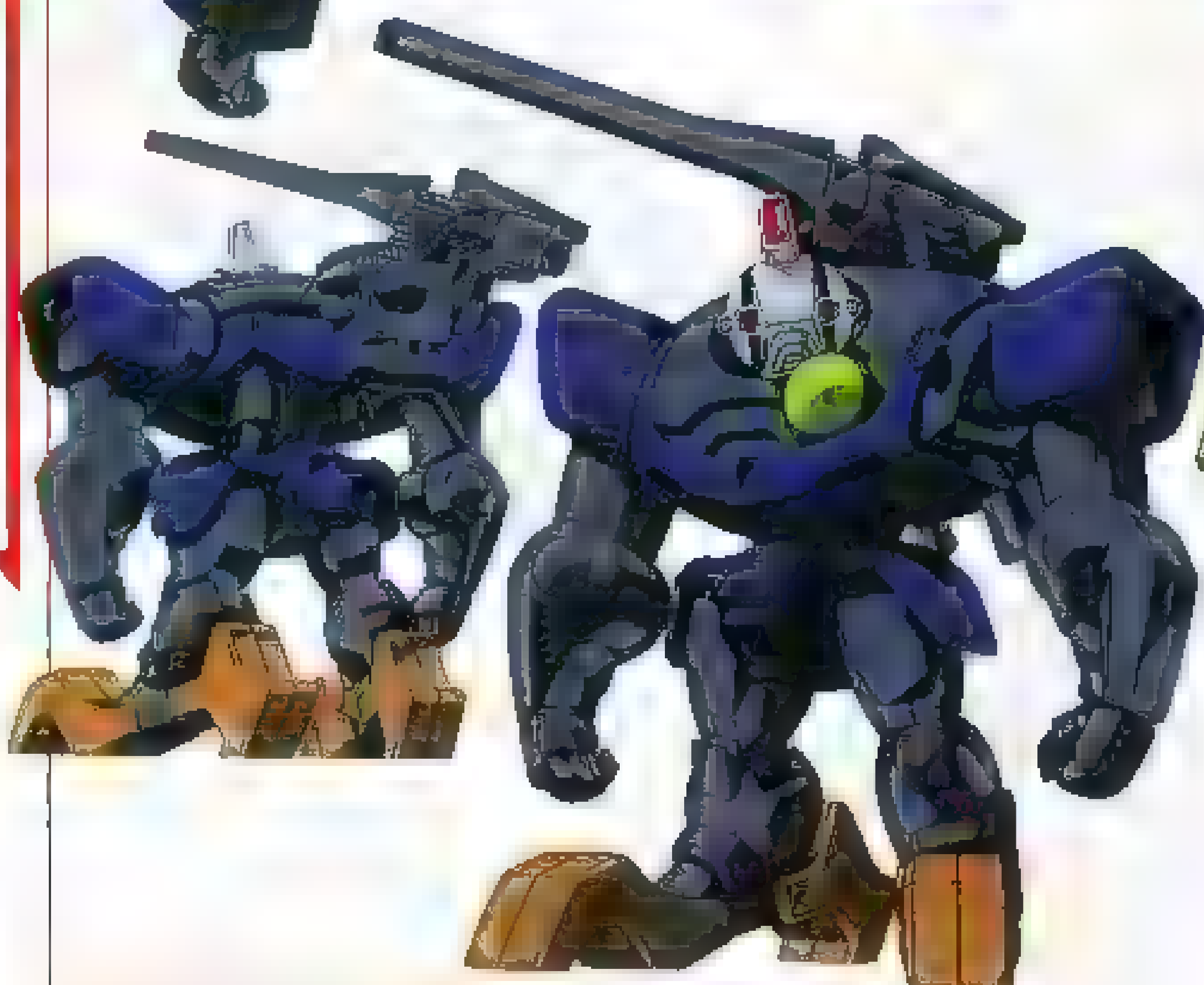
●NRS-P701
●ゴッゾー [GOZZO]

NRS-P701 SPEC
height：15m弱／weight：34.2t
armament：背部レール キャノン
pilot：ブルーノ、ヤコップ



●TAF-M9
●イーゲル[EAGAIL]

TAF-M9 SPEC
height：21.0m／weight：t
armament：ミンチドリル(コレン専用機)
pilot：コレン・ナンダー



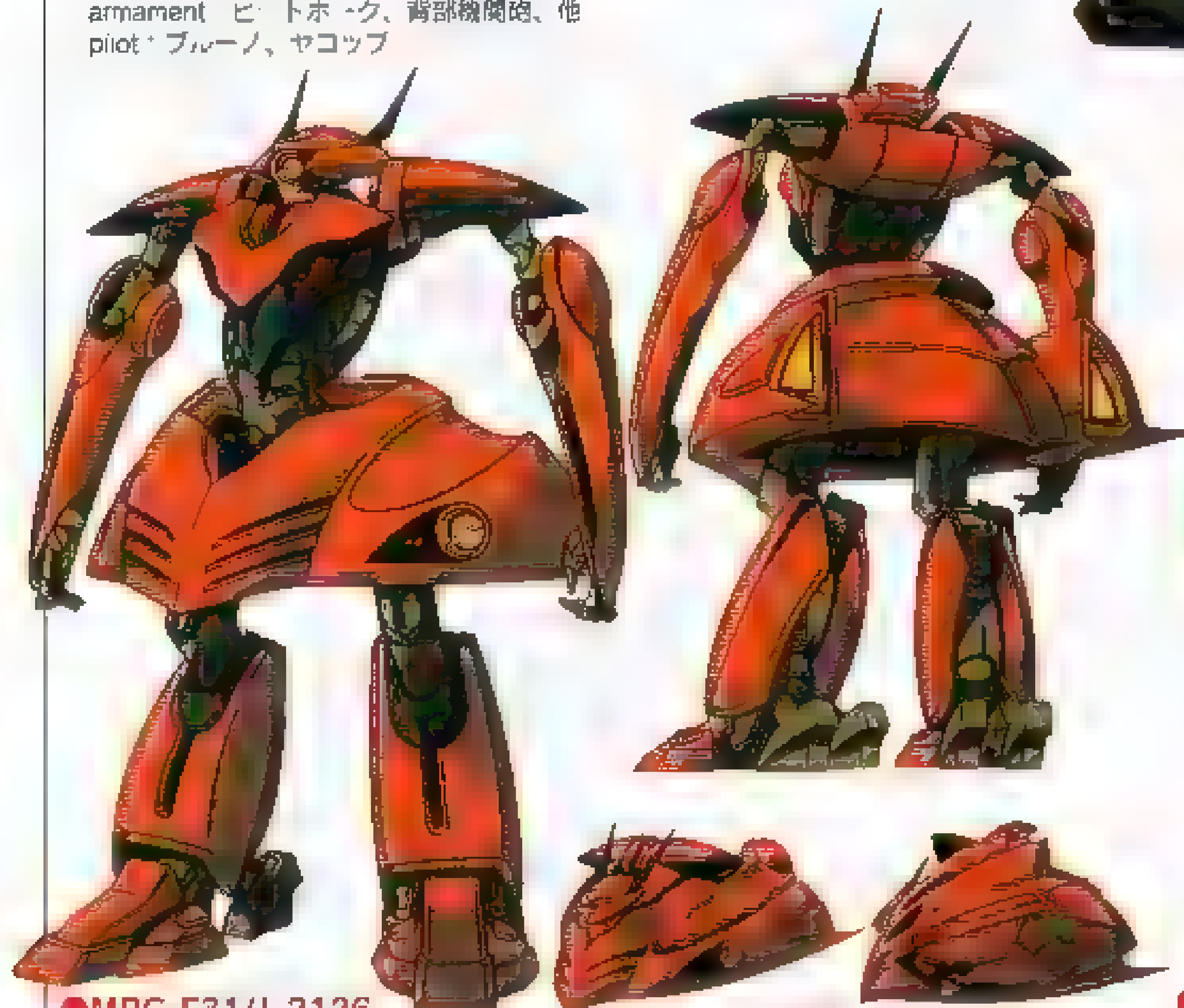
●IM-04/E24NRS-P701mod.
●ゴドウィン [GODWIN]

IM-04/E24NRS-P701mod SPEC
height：15m弱／weight：5.9t
armament：ヒートホーク、背部機関砲、他
pilot：ブルーノ、ヤコップ



●MS-06
●ボルジャーノン(ザク)[BORJARNON]

MS-06 SPEC
height：17.5m／weight：t
armament：ボルジャーノン バズーカ、ボルジャーノン マシンガン、ヒートホーク、クラッカー、他
pilot：ギャバン グーニー、他



●MA形態

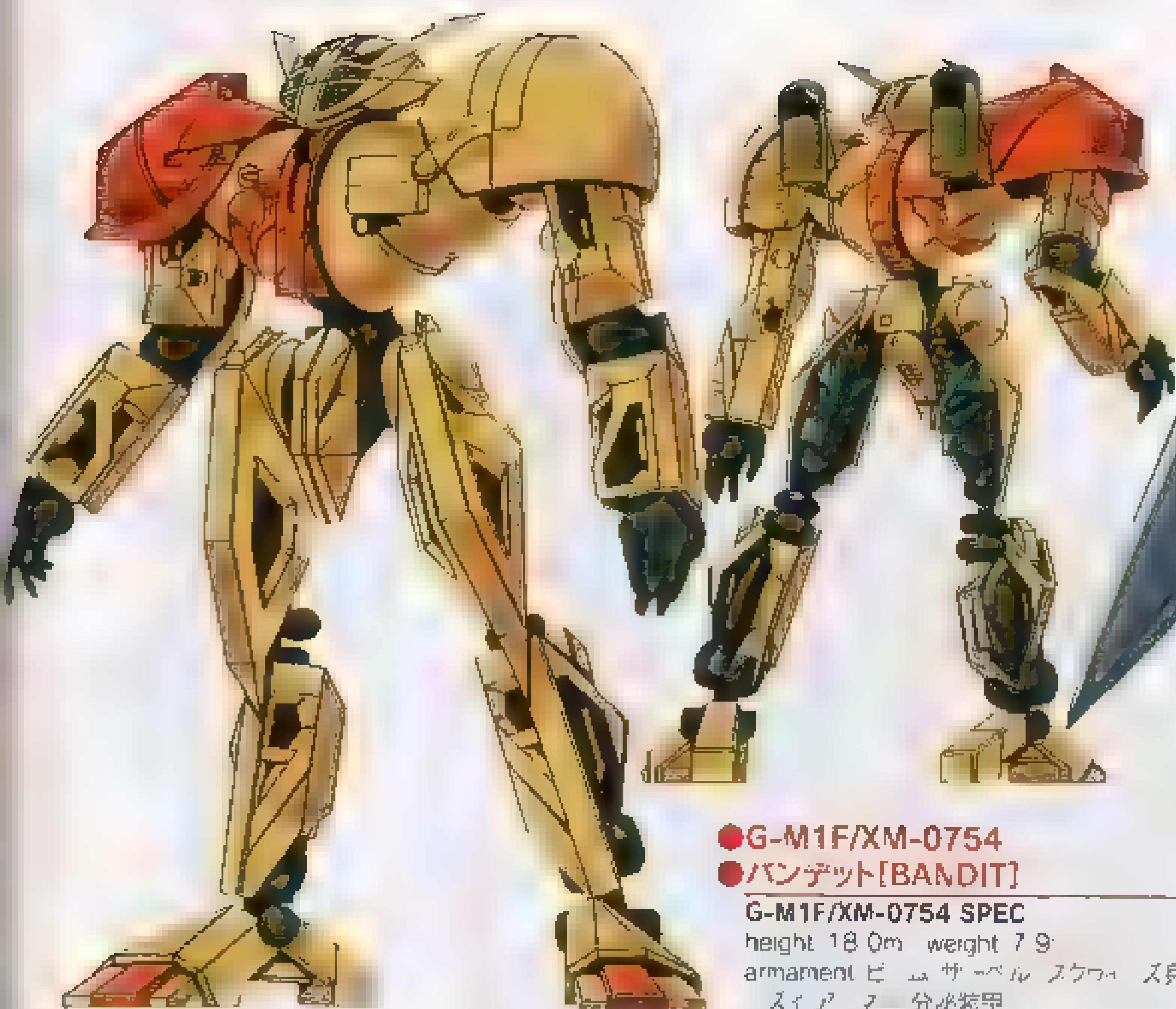
●MRC-F31/J-2126
●ムットゥー[MUTTOWOOOO]

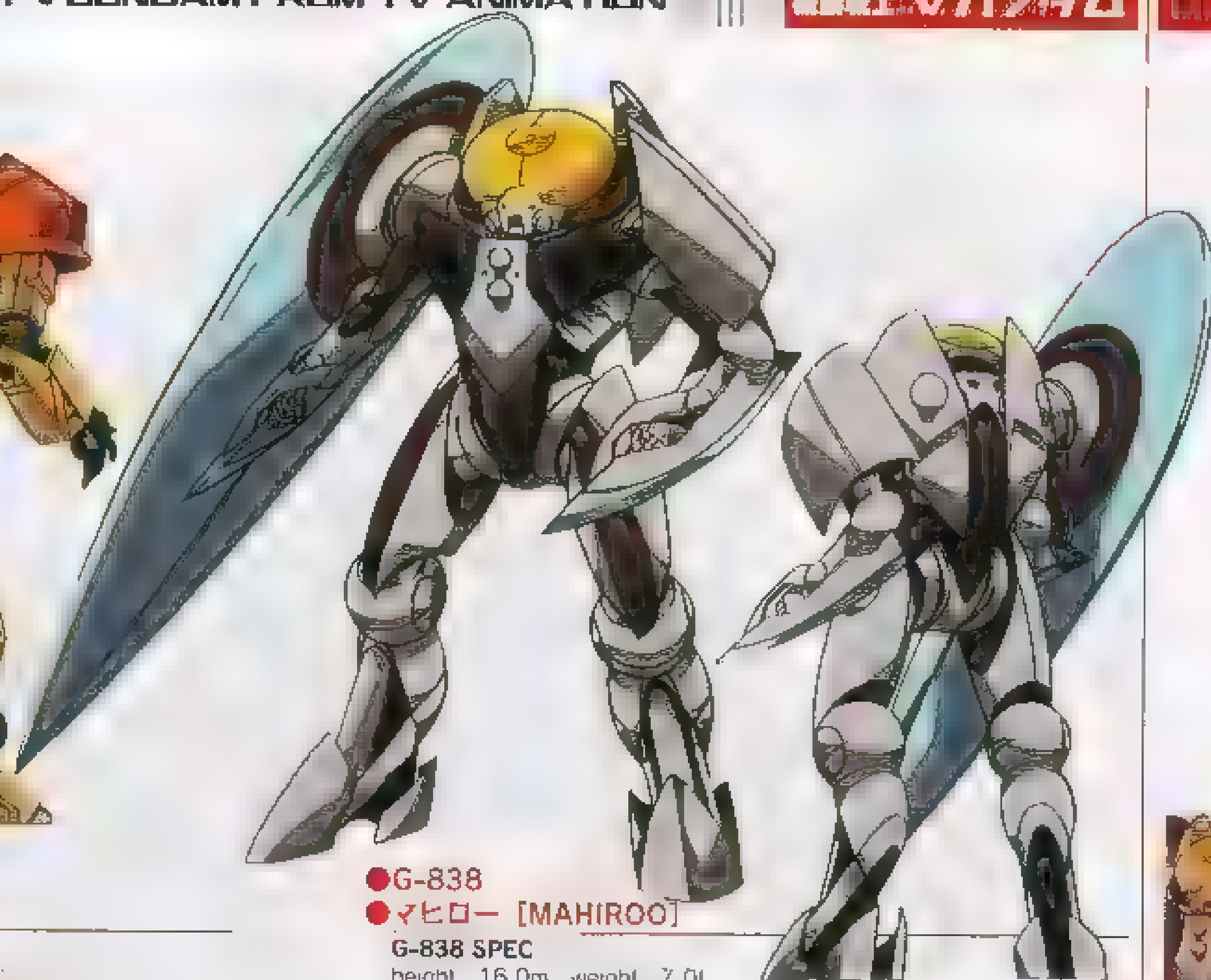
MRC-F31/J-2126 SPEC
height：30m弱(MA形態時13m弱)／weight：—t
armament：腰部メガ粒子砲、腕部半固定式ヒート・ナタ兼用ビーム・ライフル
pilot：タイラント、バートン、他



●SPA-51
●キャノン イルフート[CANNON ILLFUTO]

SPA-51 SPEC
height：15m弱／weight：t
armament：背部大口径砲
pilot：ウィル ゲイム



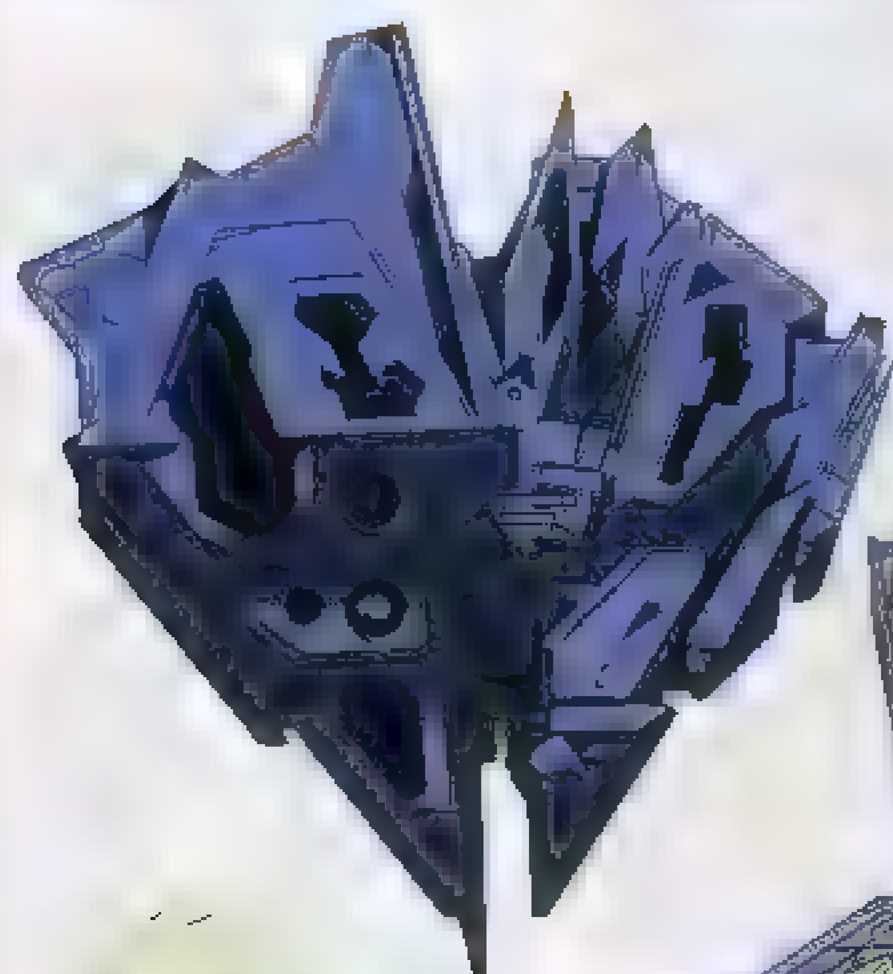


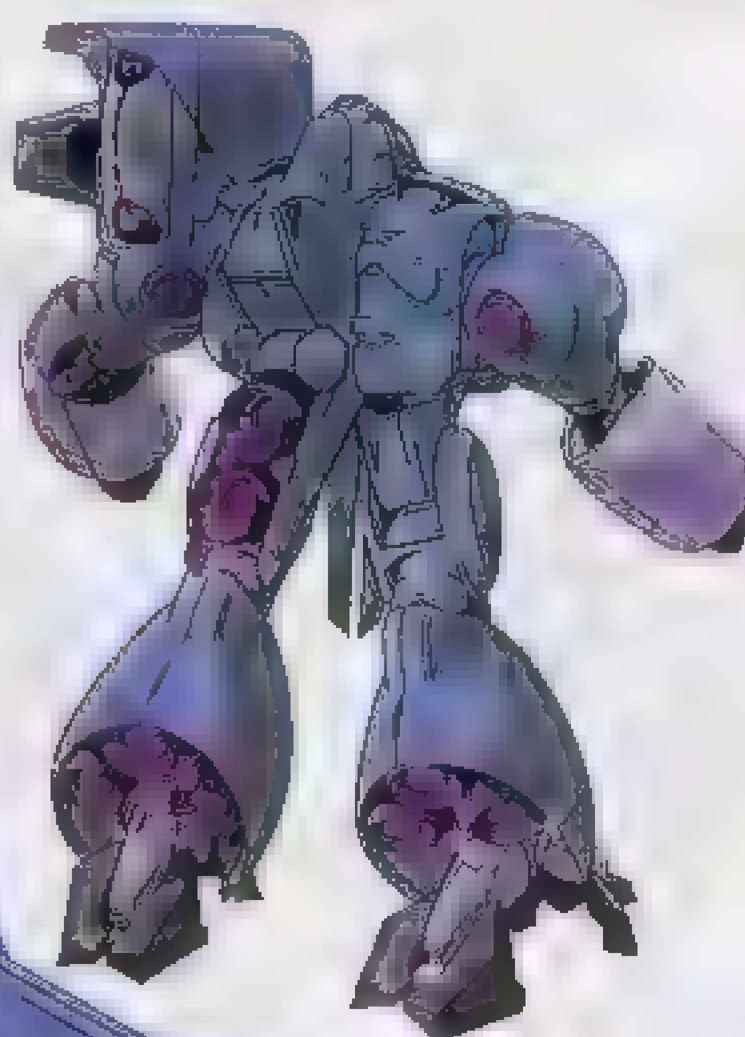
●G-M1F/XM-0754
●バンデット[BANDIT]

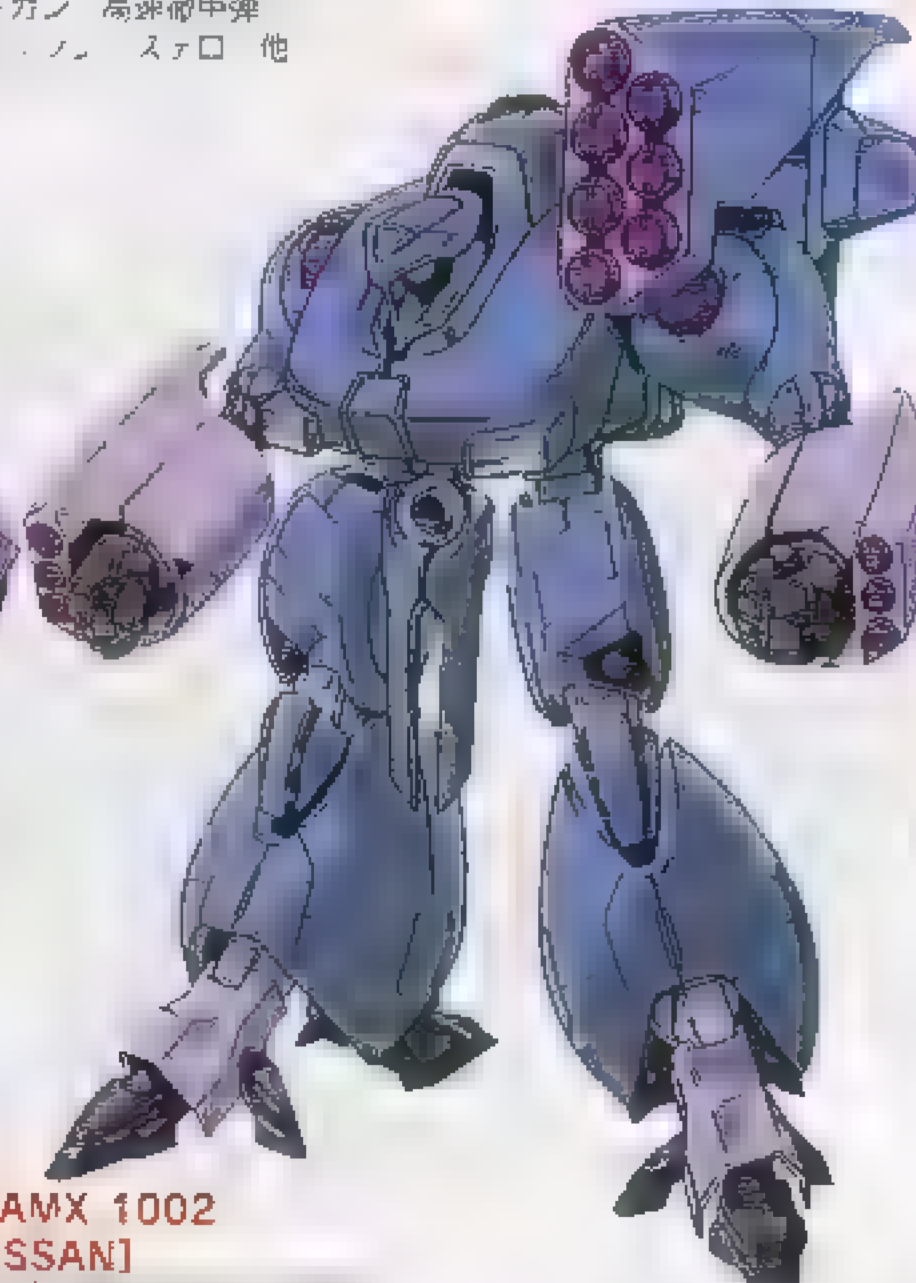
G-M1F/XM-0754 SPEC
height 18.0m weight 7.9
armament ビ ム サ ベル スクウィ ズ兵器×2、ウ スィア ア 分化装甲
pilot メ ベ ガ ェ ト

●G-838
●マヒロー [MAHIROO]

G-838 SPEC
height 16.0m weight 7.0t
armament トロイダル状射撃内蔵メガ粒子砲 左腕部半固定式カ タ ハ型 トガン 高速徹甲弾
pilot スエ・ノ スァロ 他

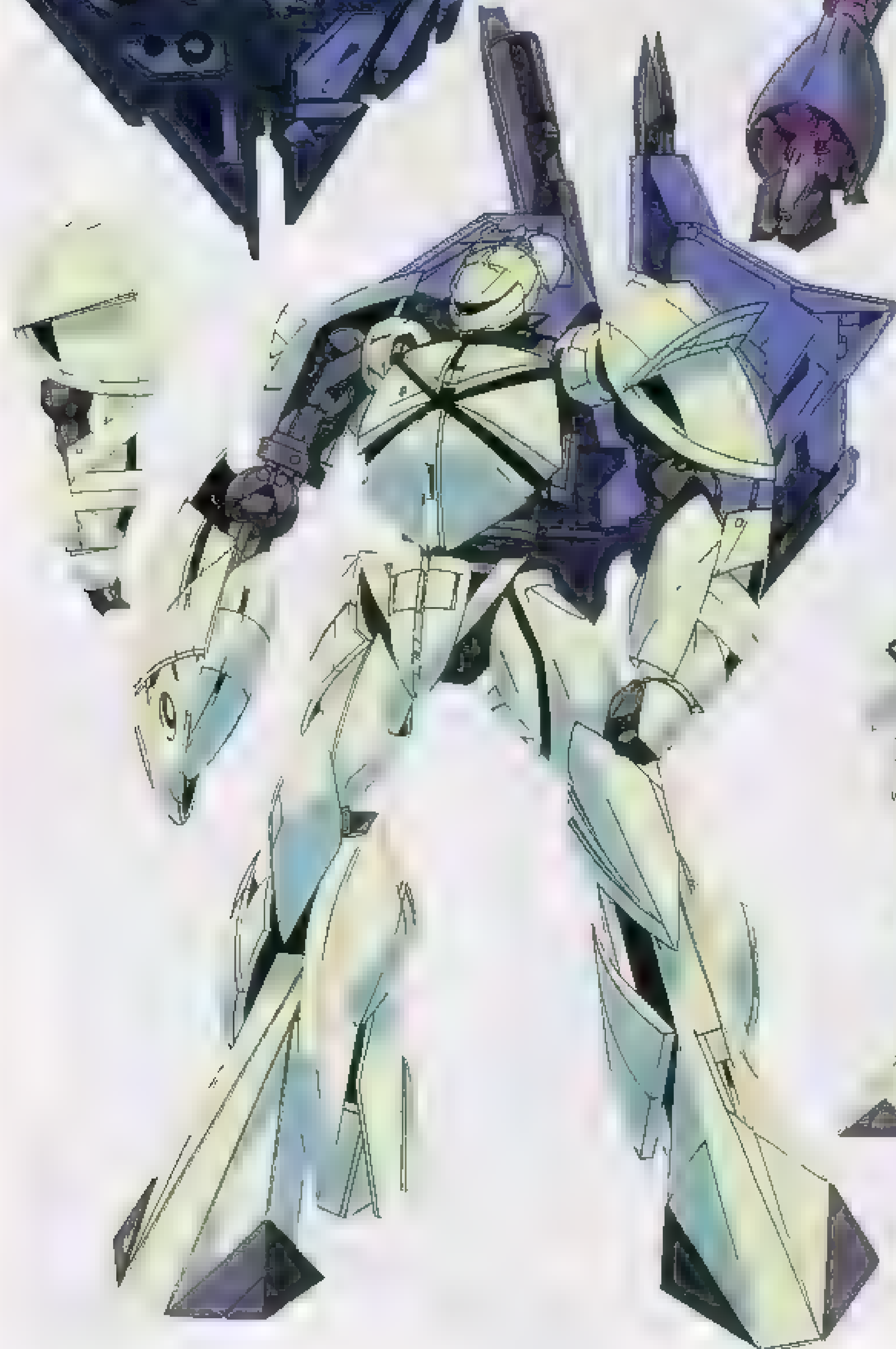




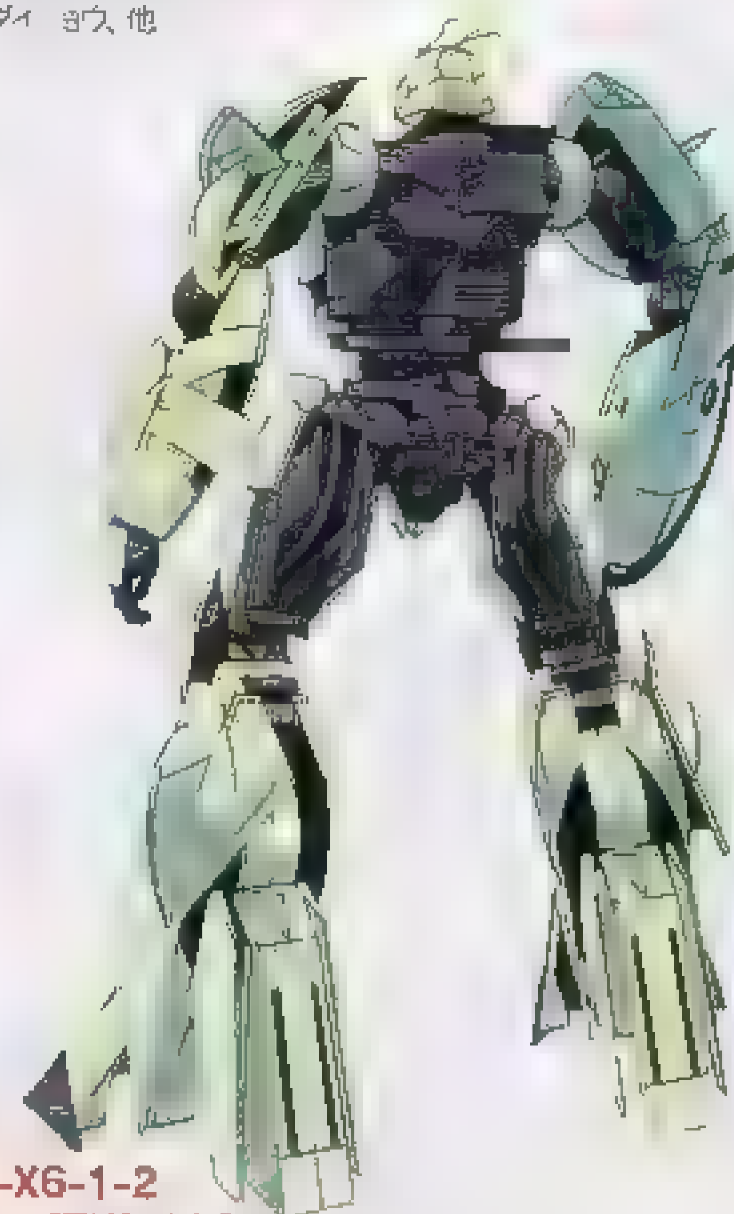


●G-M2F/AMX 1002
●ズサン[ZSSAN]

G-M2F/AMX-1002 SPEC
height 15.0m weight 28.7t
armamen 7連ノルタ サイルポ ト 腕部3連 サイル×2 大腿部6連 サイル×2. 脚部6連 サイル×2 ア ム パンチ×2、他
pilot カシュ ダイ ョウ 他







●CONCEPT-X6-1-2
●ターンエックス[TURN X]

CONCEPT-X6-1-2 SPEC
height 20.5m／weight 50.6t
a mament 背部ウエポン プラ トホ ム、3連装ビ ム投射システム、溶断破壊マ ービ ュレ タ 脚部メガ粒子砲×2、機体分離によるオ ルレン ジ攻撃 月光蝶 他
pilot キ ム キ ガナム

●GAT-X105
●ストライクガンダム[STRIKE GUNDAM]

GAT-X105 SPEC
height:17.72m／weight:64.8t
armament:頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、コンバットナイフ「アーマーシュナイダー」×2、57mm高エネルギービームライフル、対ビームシールド、バズーカ
pilot:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

●GAT-X105+AQM/E-X01
●エールストライクガンダム[AILE STRIKE GUNDAM]

GAT-X105+AQM/E-X01 SPEC
height:17.78m／weight:85.1t
armament:ビームサーベル×2
pilot:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

●GAT-X105+AQM/E-X03
●ランチャーストライクガンタム
[LAUNCHER STRIKE GUNDAM]

GAT-X105+AQM/E-X03 SPEC
height:17.76m／weight:83.7t
armament:320mm超高インパルス砲「アグニ」、120mm対艦バルカン砲、2連装350mmガンランチャー・コンボウエポンポッド
pilot:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

●GAT-X105+AQM/E-X02
●ソードストライクガンダム[SWORD STRIKE GUNDAM]

GAT-X105+AQM/E-X02 SPEC
height:17.78m／weight:74.1t
armament:15.78m対艦刀「シュベルトゲベール」、ビームブーメラン「マイダスメッサー」、ロケットアンカー「パンツァーアイゼン」
pilot:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

●FX-550+AQM/E-X01
エールグラスパー

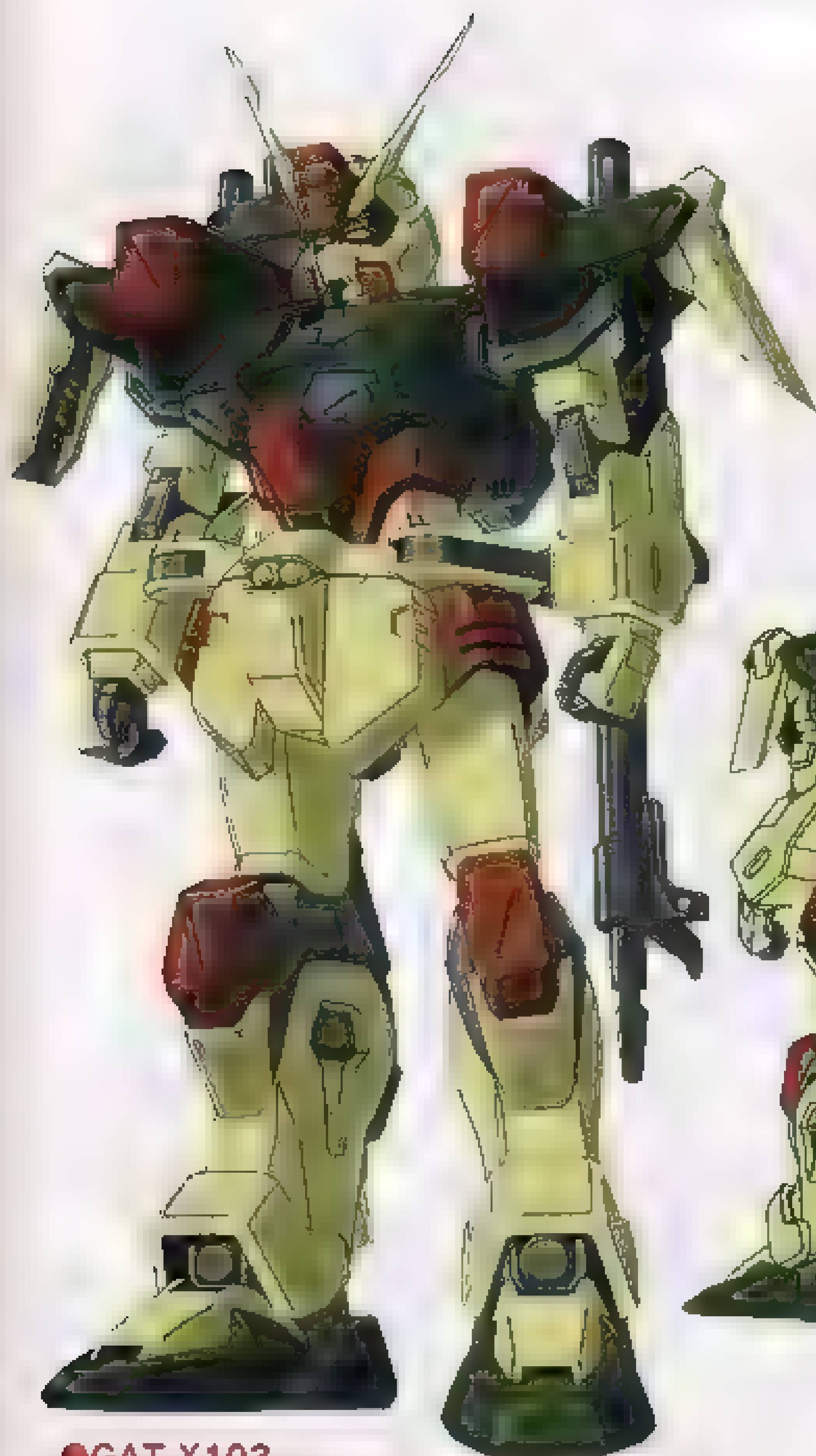
●FX-550
●スカイグラスパー[SKY GRASPER]

FX-550 SPEC
height:-／weight:-
armament:バルカン砲×4、中口径キャノン砲×2、砲塔式大型キャノン砲
pilot:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ、トール・ケーニッヒ、他

●FX-550+AQM/E-X03
ランチャーグラスパー

●FX-550+AQM/E-X02
ソードグラスパー

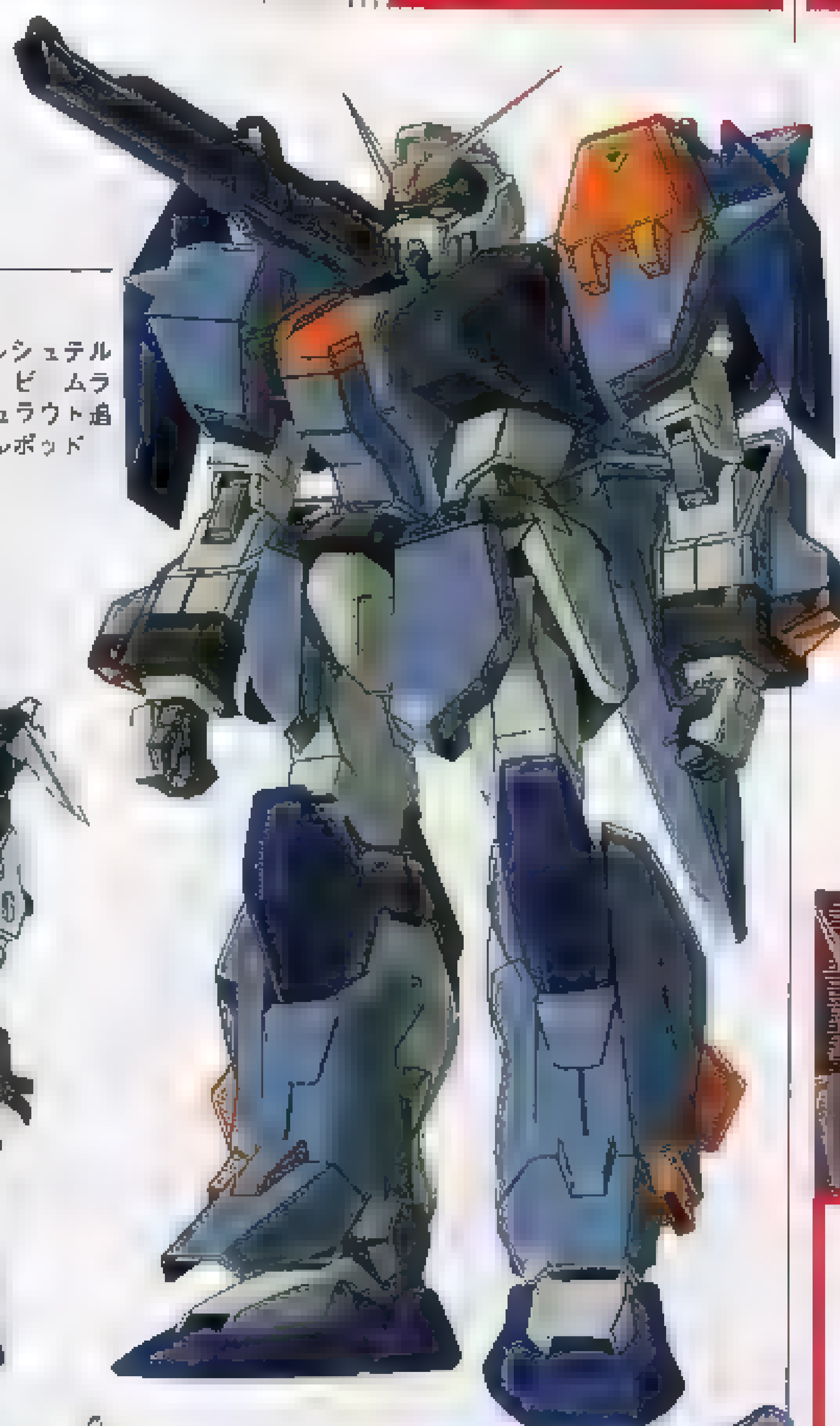
●ディアクティブモード



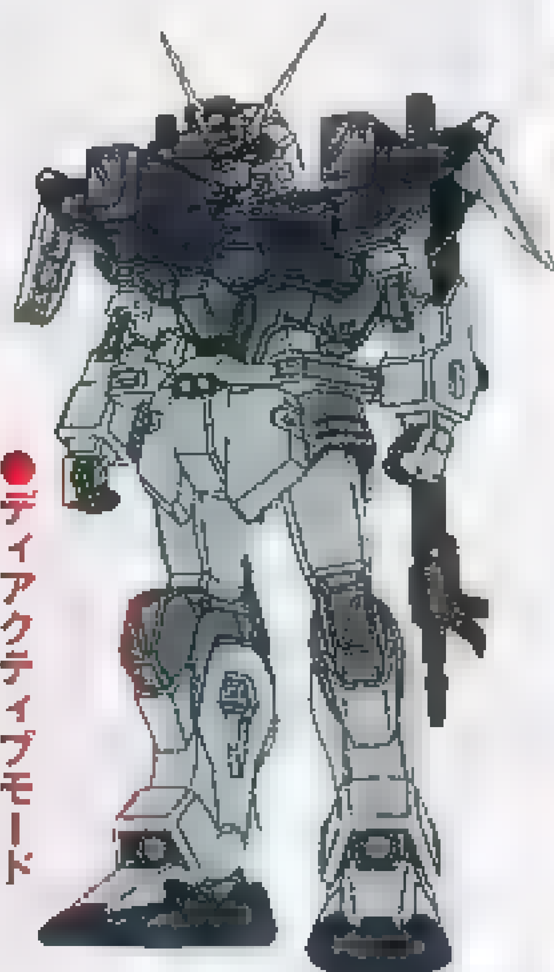
●GAT-X102
●デュエルガンダムアサルトシュラウド [DUEL GUNDAM ASSAULT SHROUD]

GAT-X102 SPEC

height:17.5m／weight:103.47(61.9)t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、175mmグレネードランチャー装備57mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル×2、対ビームシールド、アサルトシュラウド追加武装／115mmレールガン「シヴァ」、220mm径5連装ミサイルポッド
pilot:イザーク・ジュール







●ディアクティブモード

●GAT-X103
●バスターガンダム[BUSTER GUNDAM]

GAT-X103 SPEC

height:18.86m／weight:84.2t
armament:350mmガンランチャー、94mm高エネルギー収束火線ライフル、220mm径6連装ミサイルポッド×2
pilot:ディアッカ・エルスマン



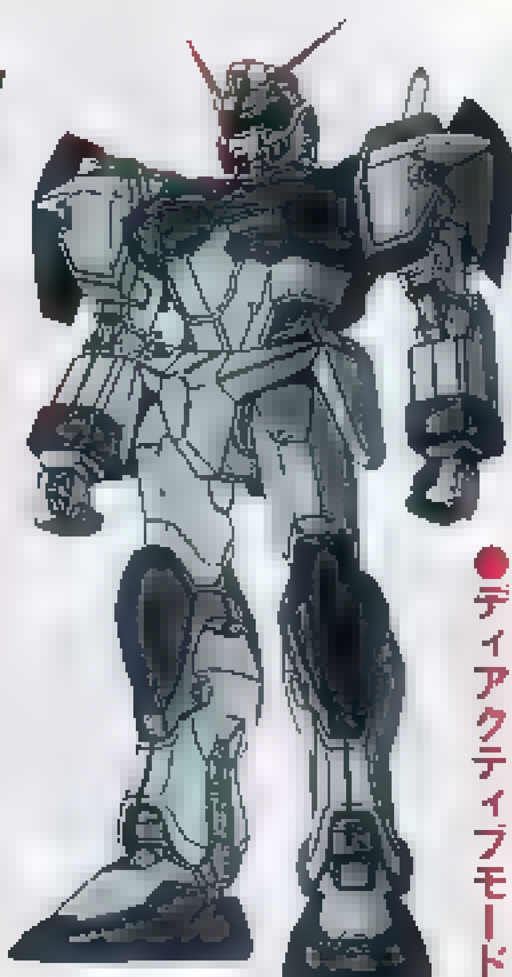




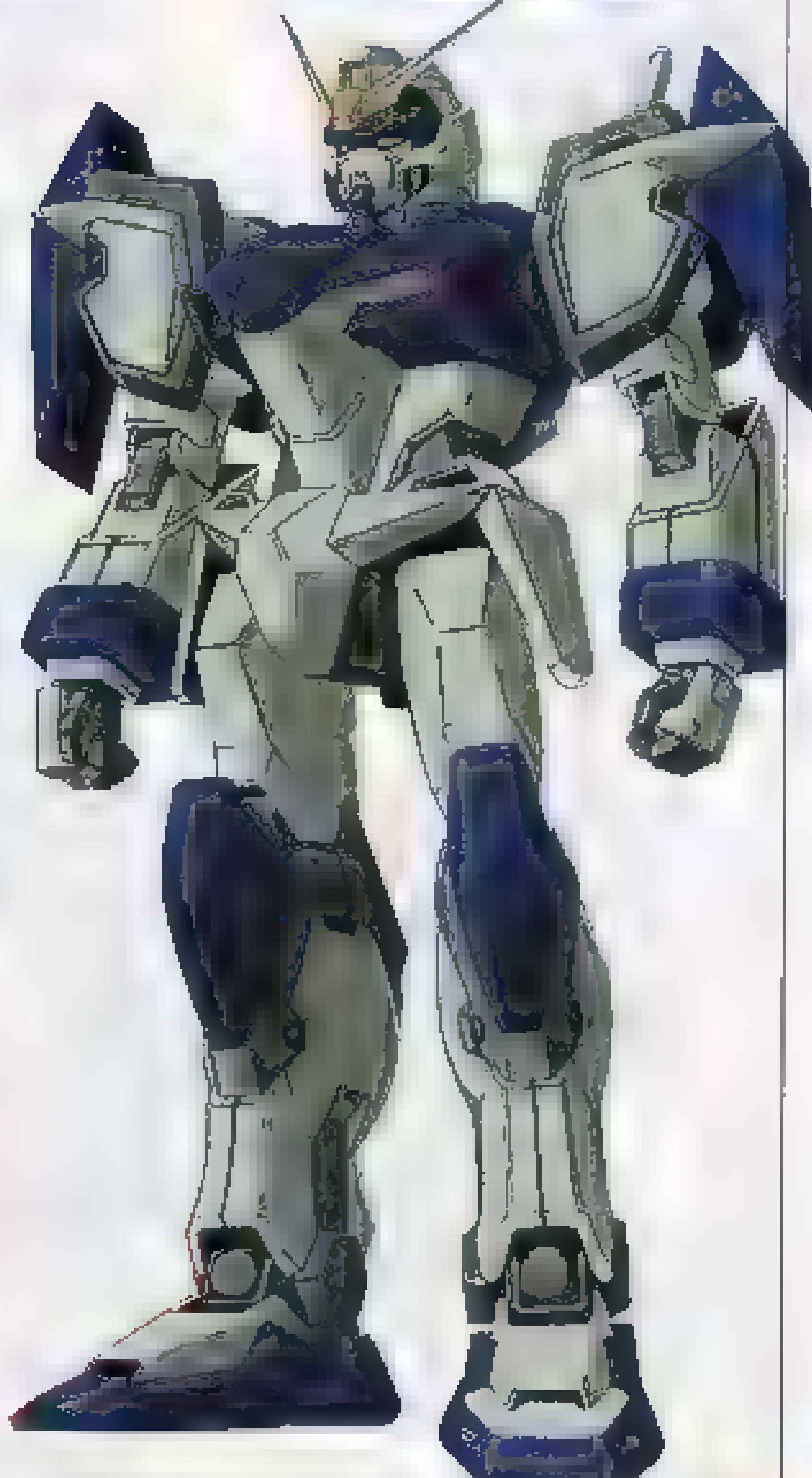


●ディアクティブモード





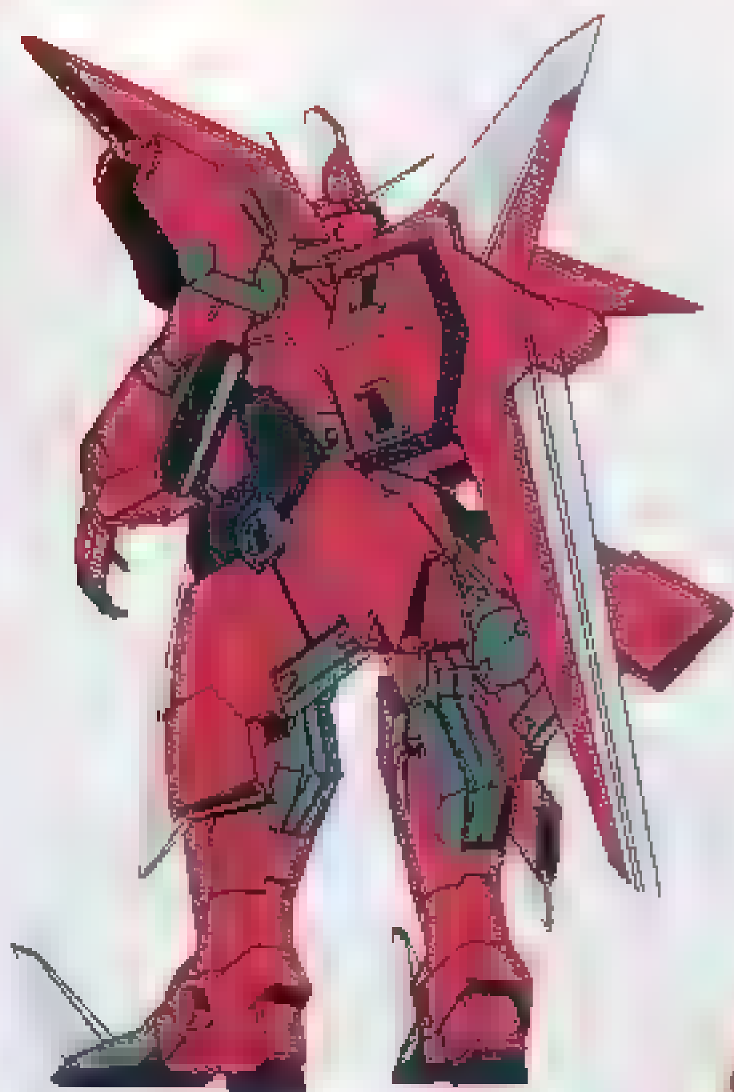
●ディアクティブモード



●GAT-X207
●ブリッツガンダム[BLITZ GUNDAM]

GAT-X207 SPEC

height:18.63m／weight:73.5t
armament:攻盾システム「トリケロス」、ビームサーベル、50mm高エネルギービームライフル、3連装超高速運動体貫徹弾「ランサーダート」、ピアサーロック「グレイプニール」、ミラージュコロイド
pilot:ニコル・アマルフィ



●GAT-X303
●イージスガンダム
[AEGIS GUNDAM]

GAT-X303 SPEC
height:18.86m／weight:79.6t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、60mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル、対ビームコーティングシールド、MA時武装／580mm複列位相エネルギー砲「スキュラ」
pilot:アスラン・ザラ

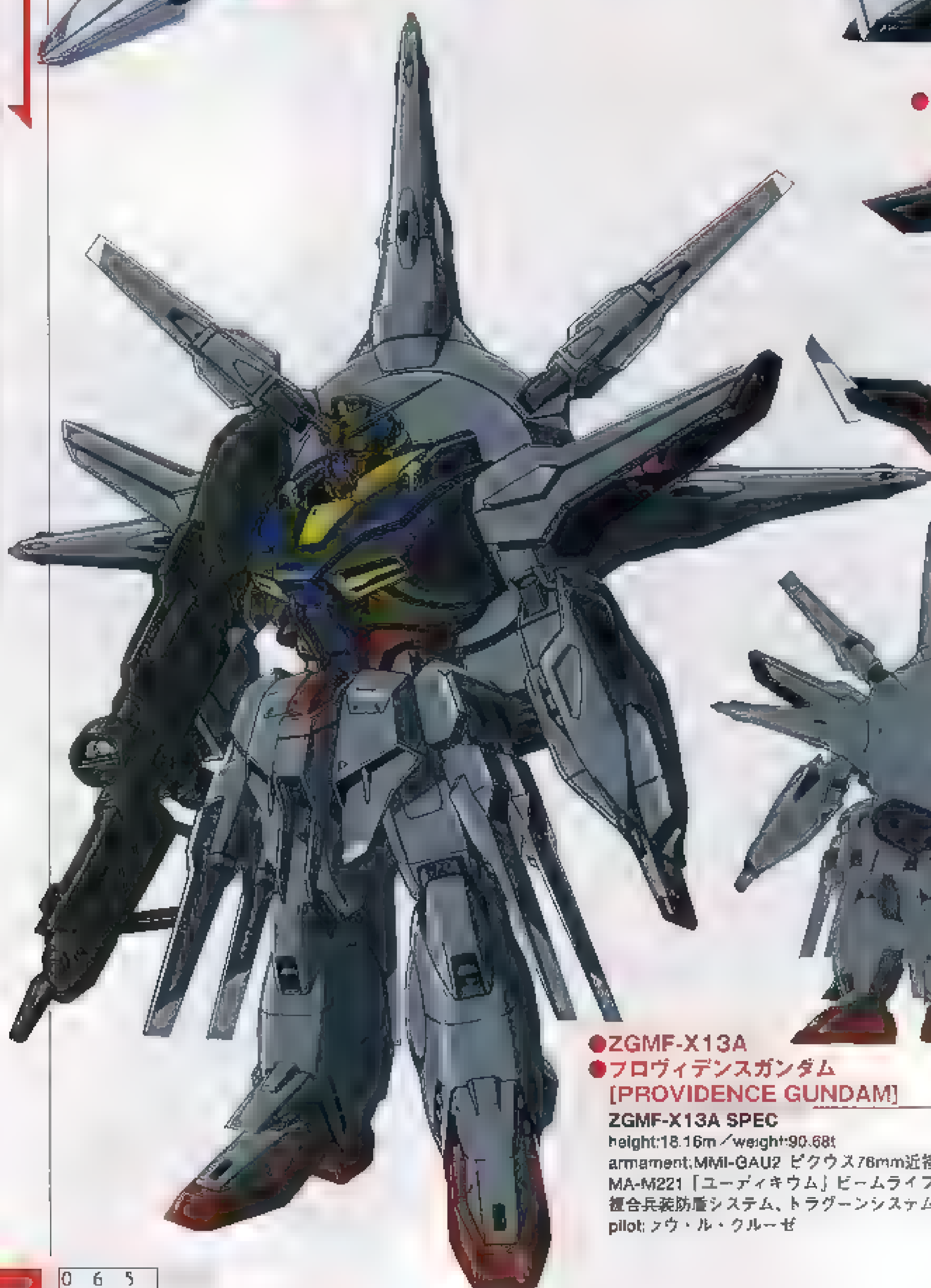




●MA形態巡航モード

●MA形態格闘モード

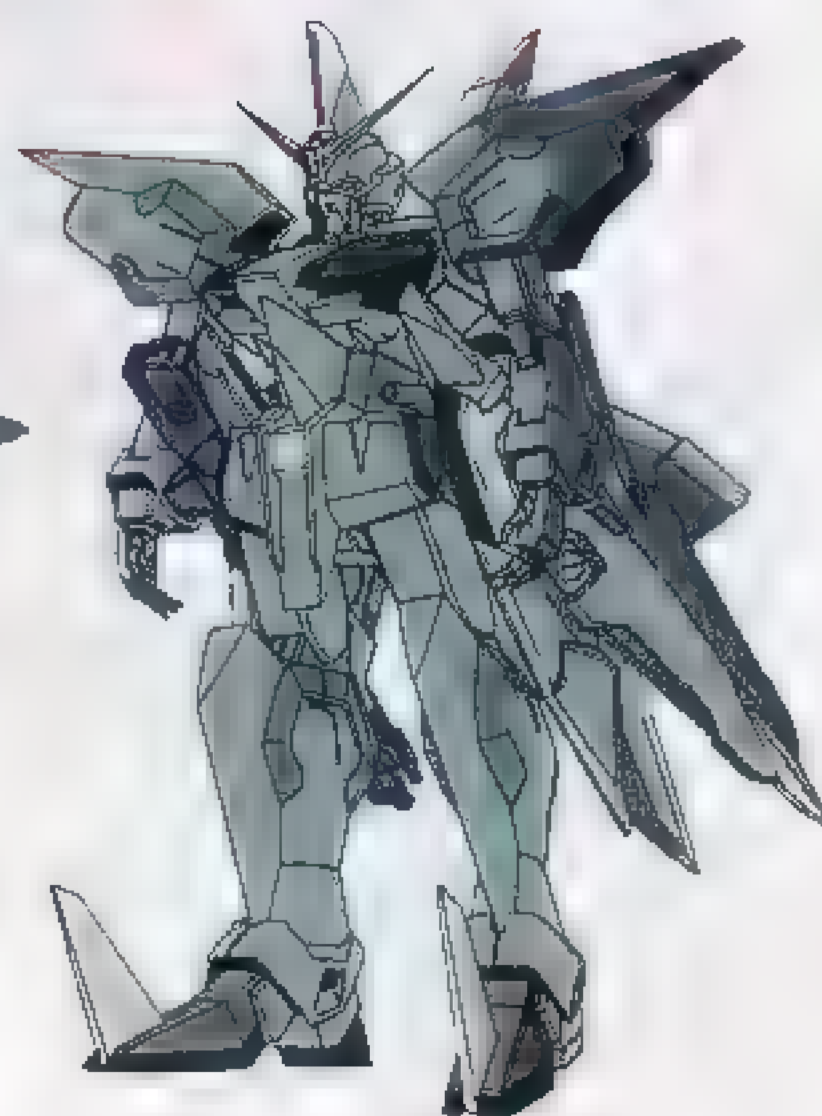




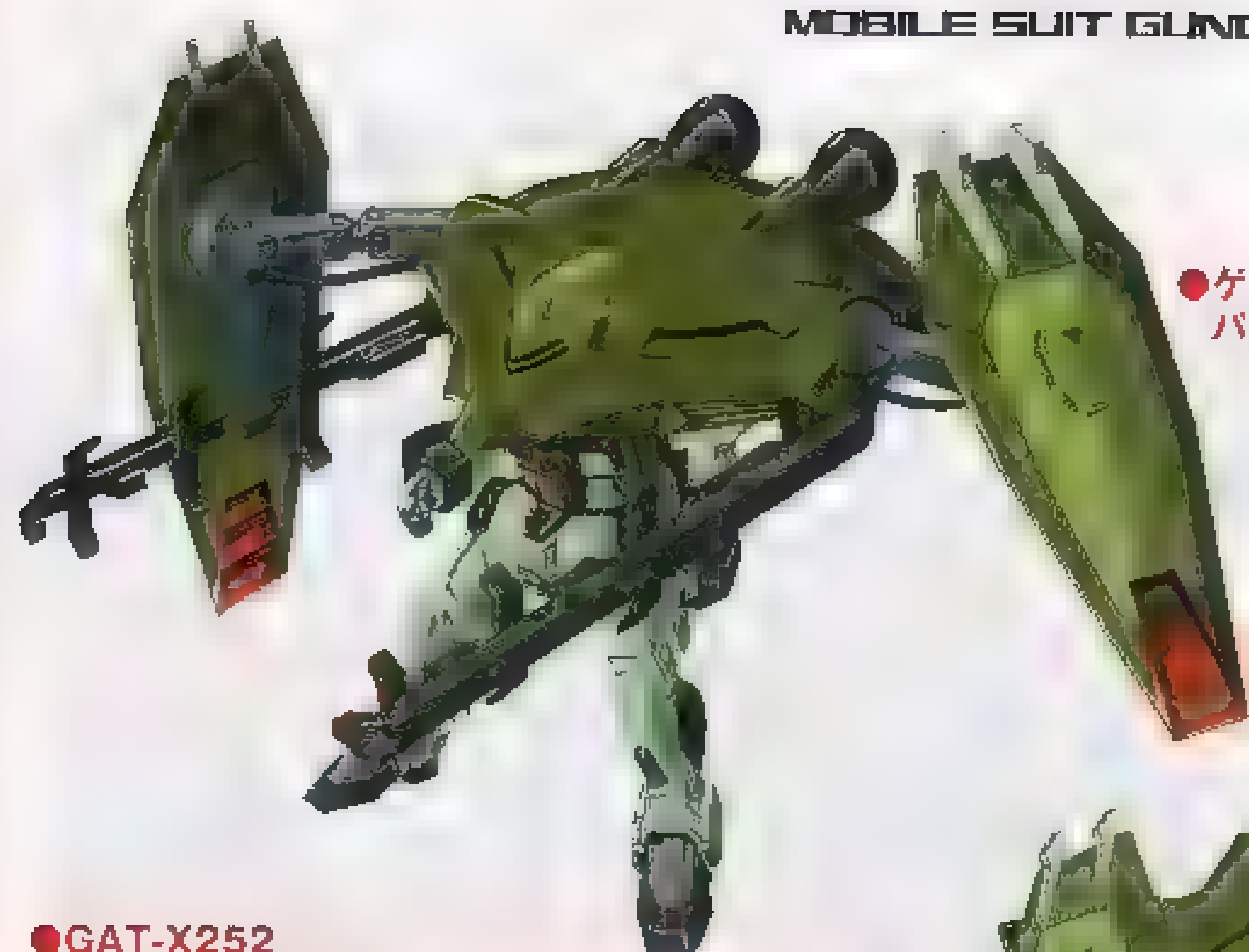


●ZGMF-X13A
●プロヴィデンスガンダム
[PROVIDENCE GUNDAM]

ZGMF-X13A SPEC
height:18.16m／weight:90.68t
armament:MMI-GAU2 ピクウス76mm近接防御機関砲×2、MA-M221「ユーディキウム」ビームライフル、MA-MV05A複合兵装防盾システム、ドラグーンシステム（ビーム砲×43）
pilot:ラウ・ル・クルーゼ



●ディアクティブモード





●ゲシュマイディッヒ・パンツァー稼働モード



●GAT-X252
●フォビドゥンガンダム[FORBIDDEN GUNDAM]

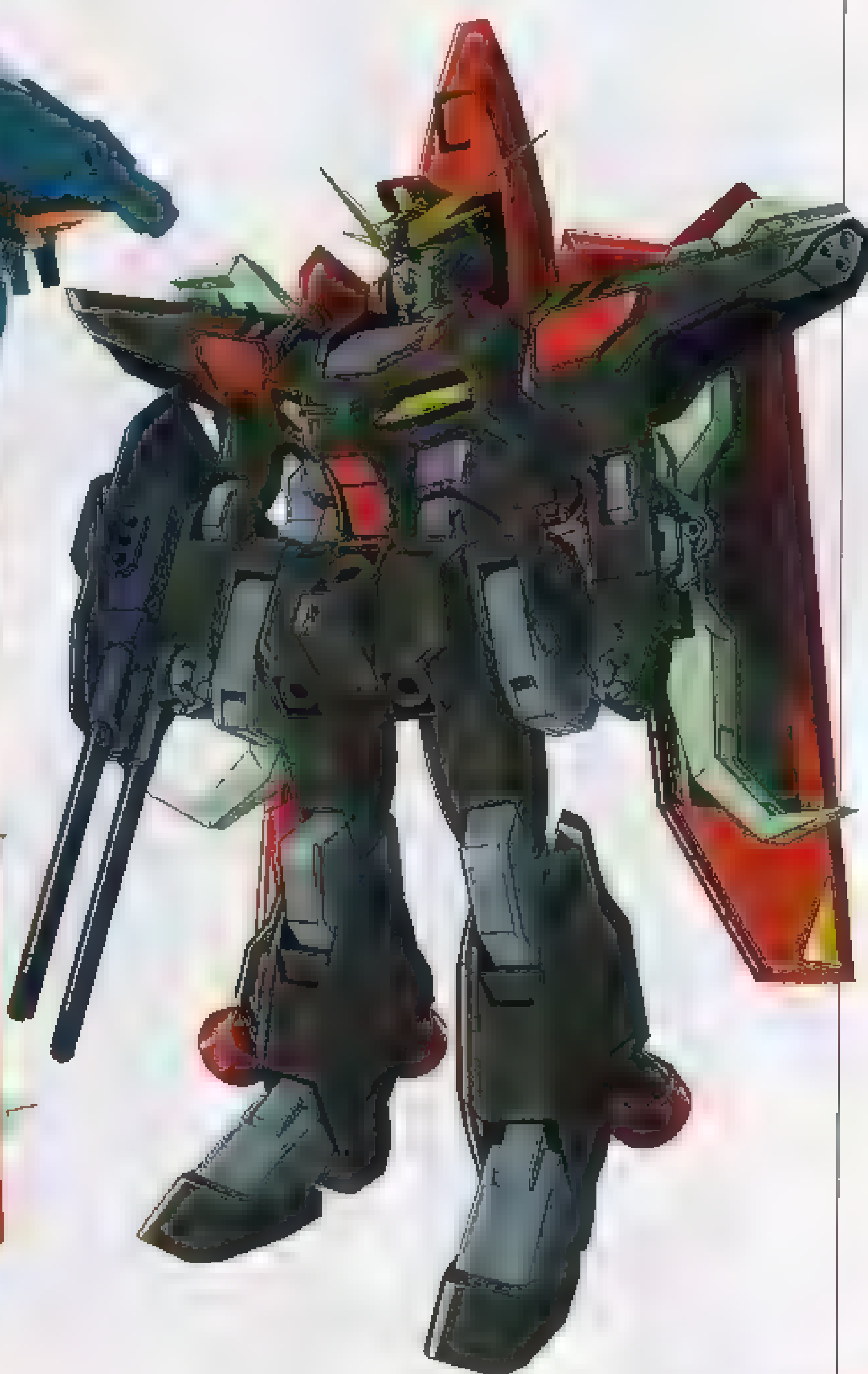
GAT-X252 SPEC
height:17.47m／weight:85.33t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、115mm機関砲「アルムフォイヤー」×2、88mmレールガン「エクツァーン」×2、誘導プラズマ砲「フレスベルグ」、重刎首鎌「ニーズヘグ」、特殊兵装／エネルギー偏向装甲「ゲシュマイディッヒ・パンツァー」
pilot:シャニ・アンドラス

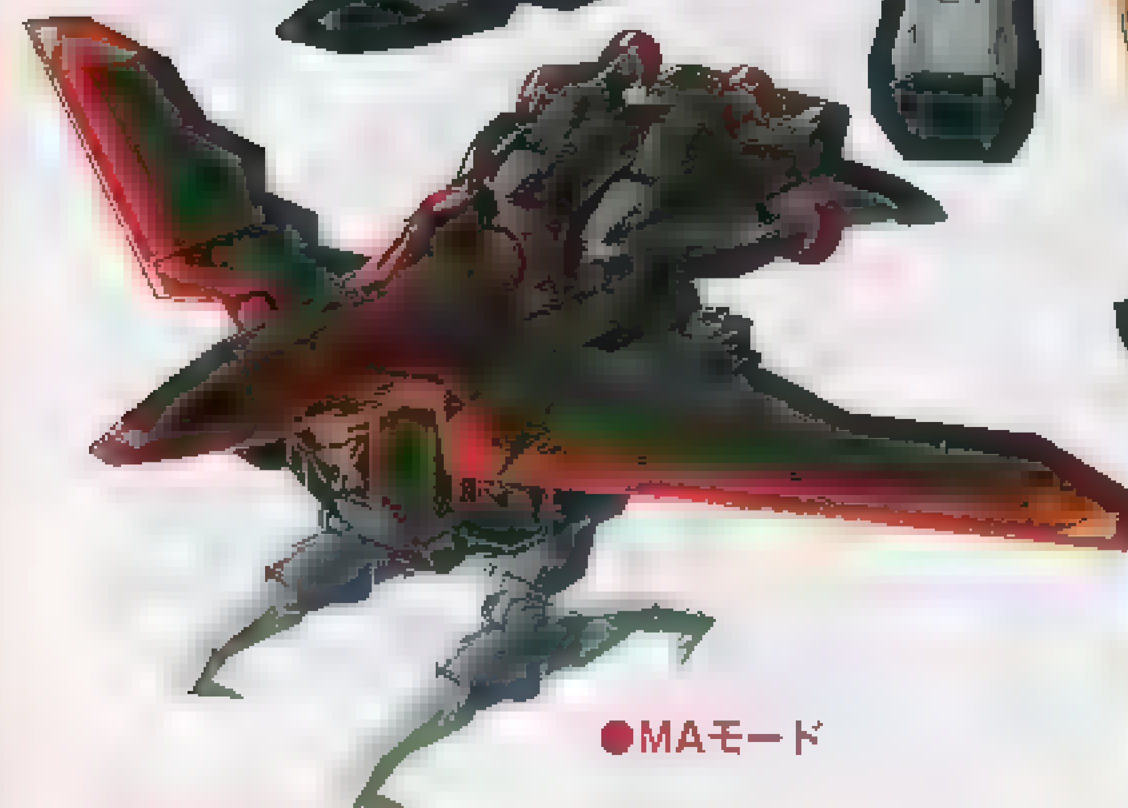




●GAT-X131
●カラミティガンダム[CALAMITY GUNDAM]

GAT-X131 SPEC
height:18.26m／weight:81.48t
armament:125mm2連装高エネルギー長射程ビーム砲「シュラーク」×2、337mmプラズマサボット・バズーカ砲「トーデスブロック」、580mm複列位相エネルギー砲「スキュラ」、115mm2連装衝角砲「ケーファー・ツヴァイ」
pilot:オルガ・サブナック



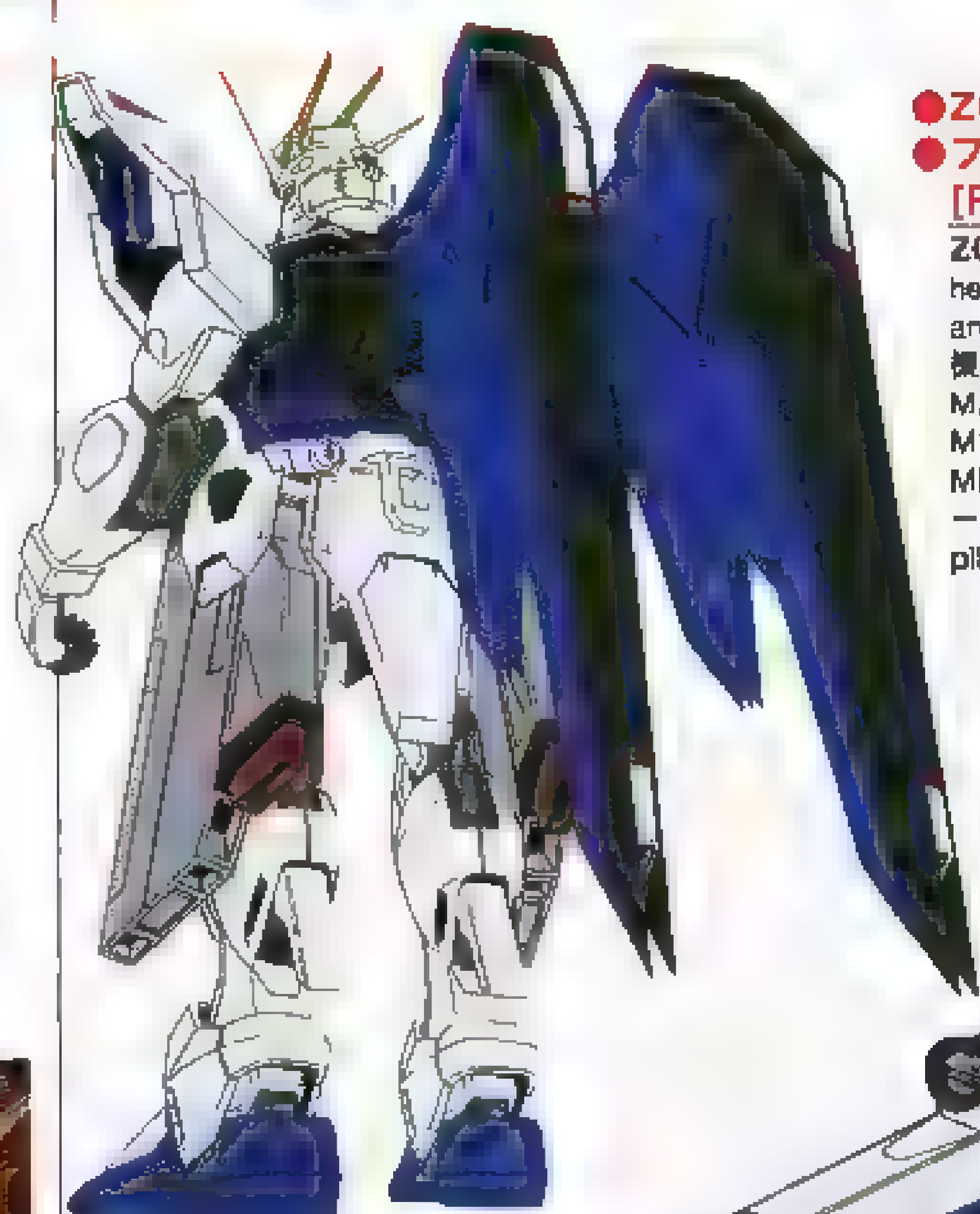


●MAモード



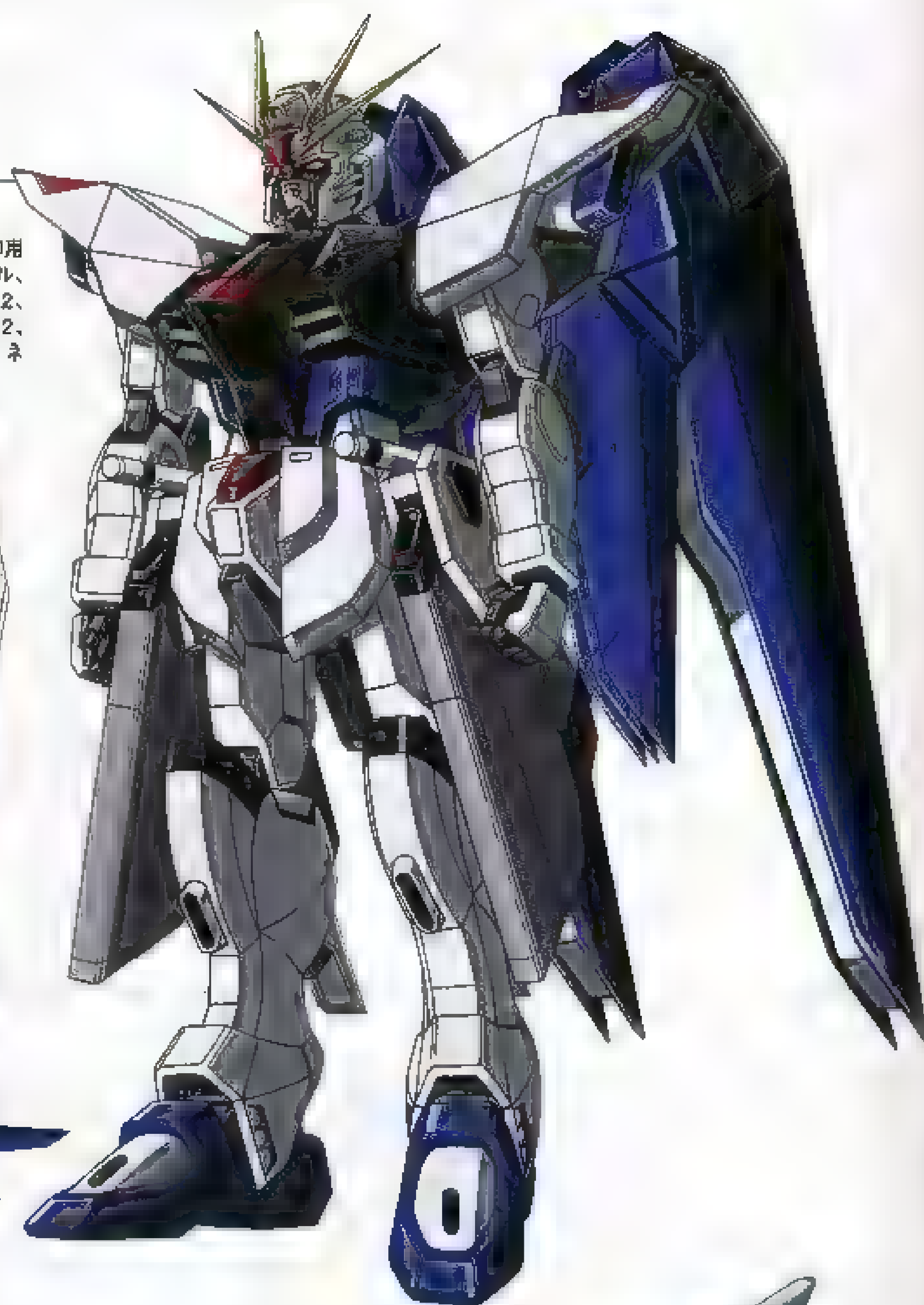
●GAT-X370
●レイダーガンダム[RAIDER GUNDAM]

GAT-X370 SPEC
height:17.94m／weight:84.01t
armament:100mmエネルギー砲「ツォーン」、破砕球「ミョルニル」、2連装52mm超高初速防盾砲、短射程プラズマ砲「アフラマズダ」、80mm機関砲 M417、76mm機関砲 M2M3
pilot:クロト・ブエル



●ZGMF-X10A
●フリーダムガンダム [FREEDOM GUNDAM]

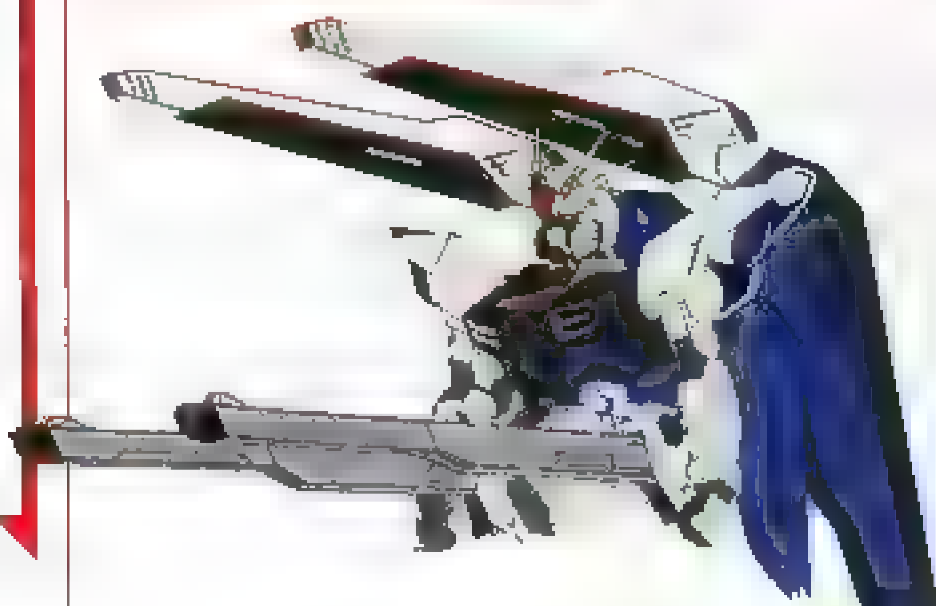
ZGMF-X10A SPEC
height:18.03m／weight:71.5t
armament:MMI-GAU2ピクウス76mm近接防御用機関砲×2、MA-M20「ルプス」ビームライフル、MA-M01「ラケルタ」ビームサーベル×2、M100バラエーナ・プラズマ収束ビーム砲×2、MMI-M15クスィフィアス・レール砲×2、ラミネートアンチビームシールド、
pilot:キラ・ヤマト





●ウイング展開

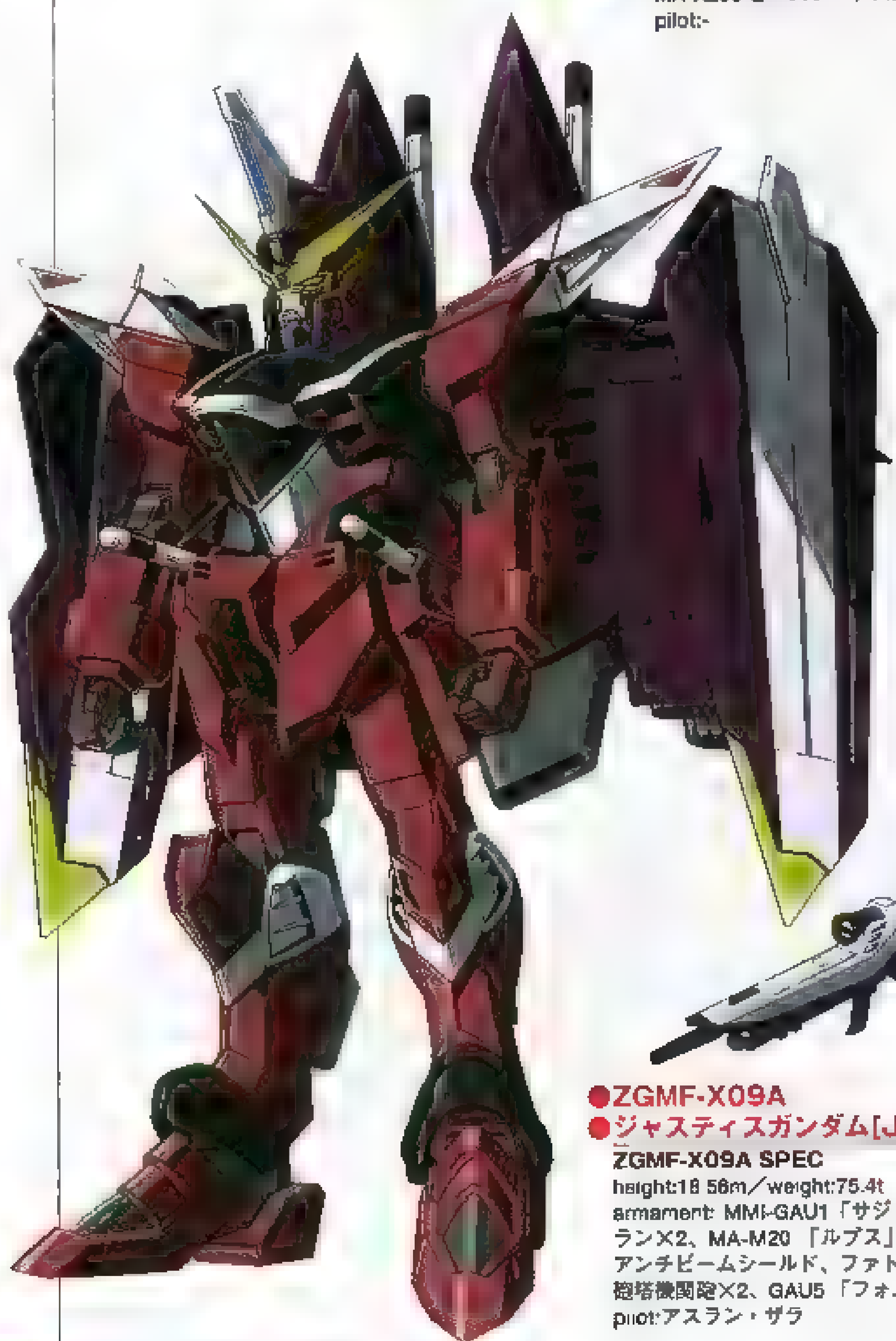
●ビーム砲＆レール砲展開



●ミーティア[METEOR]

METEOR SPEC
height:99.46m／width(with MS):60.12m／weight:552.42t
armament: 120cm高エネルギー収束火線砲×4、93.7cm高エネルギー収束火線砲×2、MA-X200ビームソード×2、60cmエリナケウス艦対艦ミサイル発射管
pilot:-







●リフターユニット「ファトゥム-00」



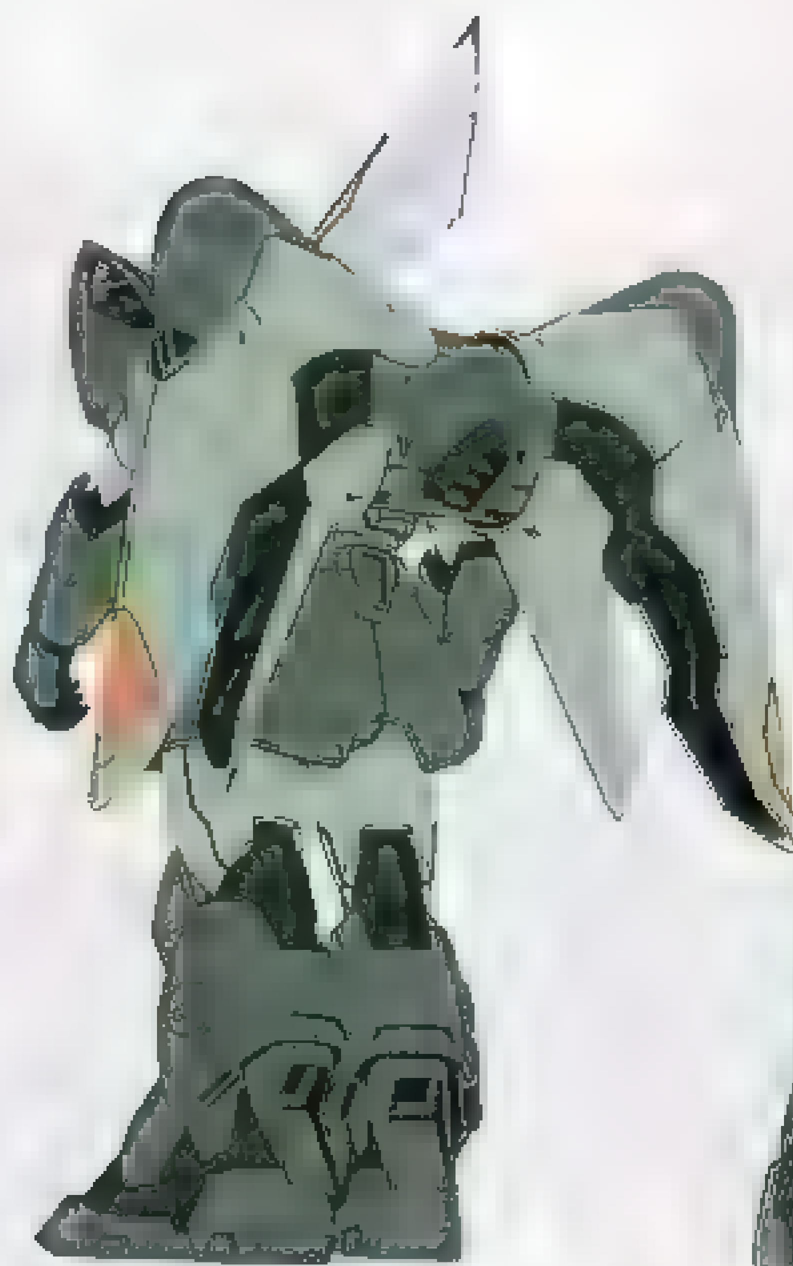
●ZGMF-X09A
●ジャスティスガンダム[JUSTICE GUNDAM]

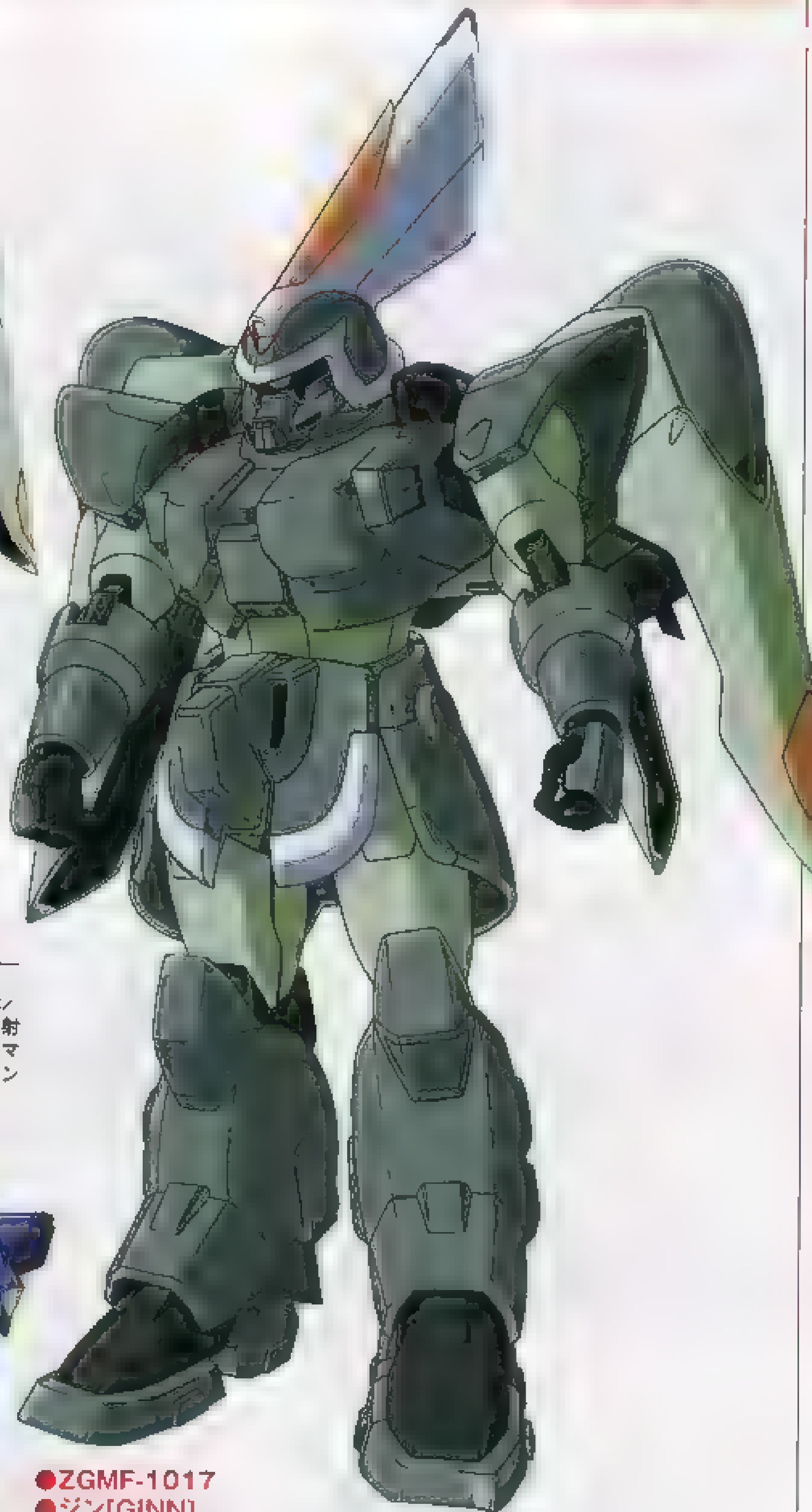
ZGMF-X09A SPEC
height:18.56m／weight:75.4t
armament: MMI-GAU1「サジットゥス」20mm近接防御用機関砲×4、RQM51「パッセル」ビームブーメラン×2、MA-M20「ルプス」ビームライフル、MA-M01「ラケルタ」ビームサーベル×2、ラミネートアンチビームシールド、ファトゥム-00／MA-4B「フォルティス」ビーム砲×2、M9M9「ケルフス」旋回砲塔機関砲×2、GAU5「フォルクリス」機関砲×4
pilot:アスラン・ザラ

●ZGMF-LRR704B
●長距離強行偵察複座型ジン
[GINN Tactical Air Reconnaisance Type]

ZGMF/TAR-X1 SPEC
height: ／weight:-
armament:-
pilot:-







●UWMF/S-1
●ジンワスプ
[GINN WASP Type]

UWMF/S-1 SPEC
height:21.43m／weight:78.50t／armament:ロケットダーツ発射管、MMI-TT04 406mm Mk-II マルチ魚雷ランチャー、フォノンメーザーキャノン／pilot:-

●YMF-01B
●プロトジン[Proto GINN]

YMF-01B SPEC
height:-／weight:-
armament:-
pilot:-







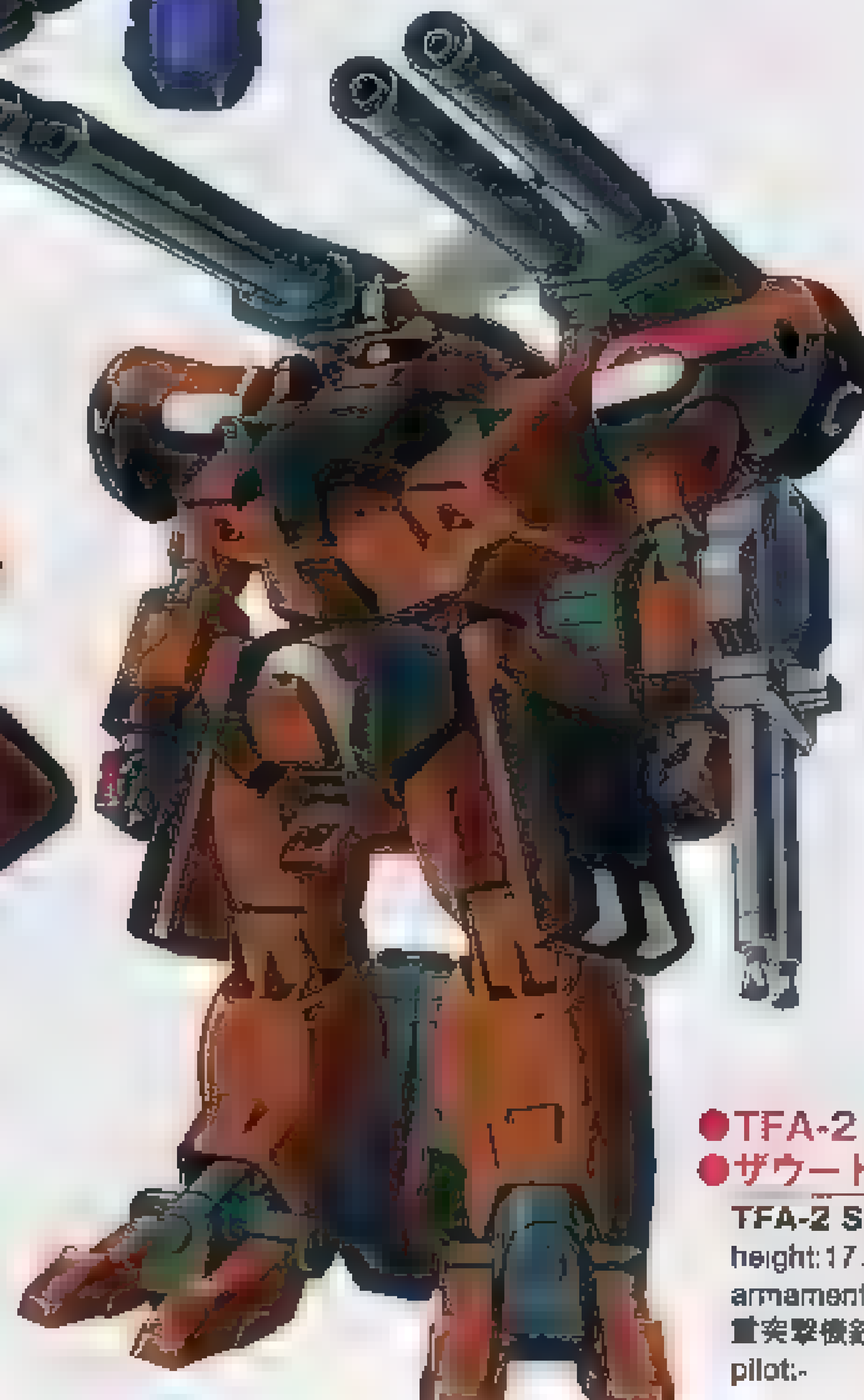
●ZGMF-1017
●ジン[GINN]

ZGMF-1017 SPEC
height:21.43m／weight:78.50t
armament:MMI-M8A3 76mm重突撃機銃、MA-M3 重斬刀、M69「バルルス改」特火重粒子砲、M68「キャットゥス」500mm無反動砲、M66「キャニス」短距離誘導弾発射筒×2、M68「パルデュス」3連装短距離誘導弾発射筒×2
pilot:ミゲル・アイマン、他

●TMS/S-3
●ジンオーカー
[GINN OCHER Type]

TMF/S-3 SPEC
height:21.43m／weight:78.50t／armament:スモークディスチャージャー×3、ヘビーアックス、MMI-XM17 37.5mm試製ハイパーベロシティライフル／pilot:-







●TFA-2
●ザウート[ZuOOT]

TFA-2 SPEC
height:17.86m(Tank Mode:13.57m)／weight:83.69t
armament:2連装キャノン砲×2、2連副砲、ショートバレル重突撃機銃、スモークディスチャージャー×4
pilot:-



●AMF-101
●ディン[DINN]

AMF-101 SPEC
height:18.93m／weight:37.33t
armament:MM-M7S 76mm重突撃機銃、MMI-M1001 90mm対空散弾砲、6連装多目的ランチャ ×4
pilot:ラウ・ル・クルーゼ、他



●ZGMF-600
●ゲイツ[GuAIZ]

ZGMF-600 SPEC
height:20.24m／weight:80.2t
armament:MA-M21G ビームライフル、MA-MV03 2連装ビームクロー MM-GAU2「ピクウス」76mm近接防御機関砲×2、エクステンショナル・アレスター EEQ7R×2
pilot:ラウ・ル・クルーゼ、他

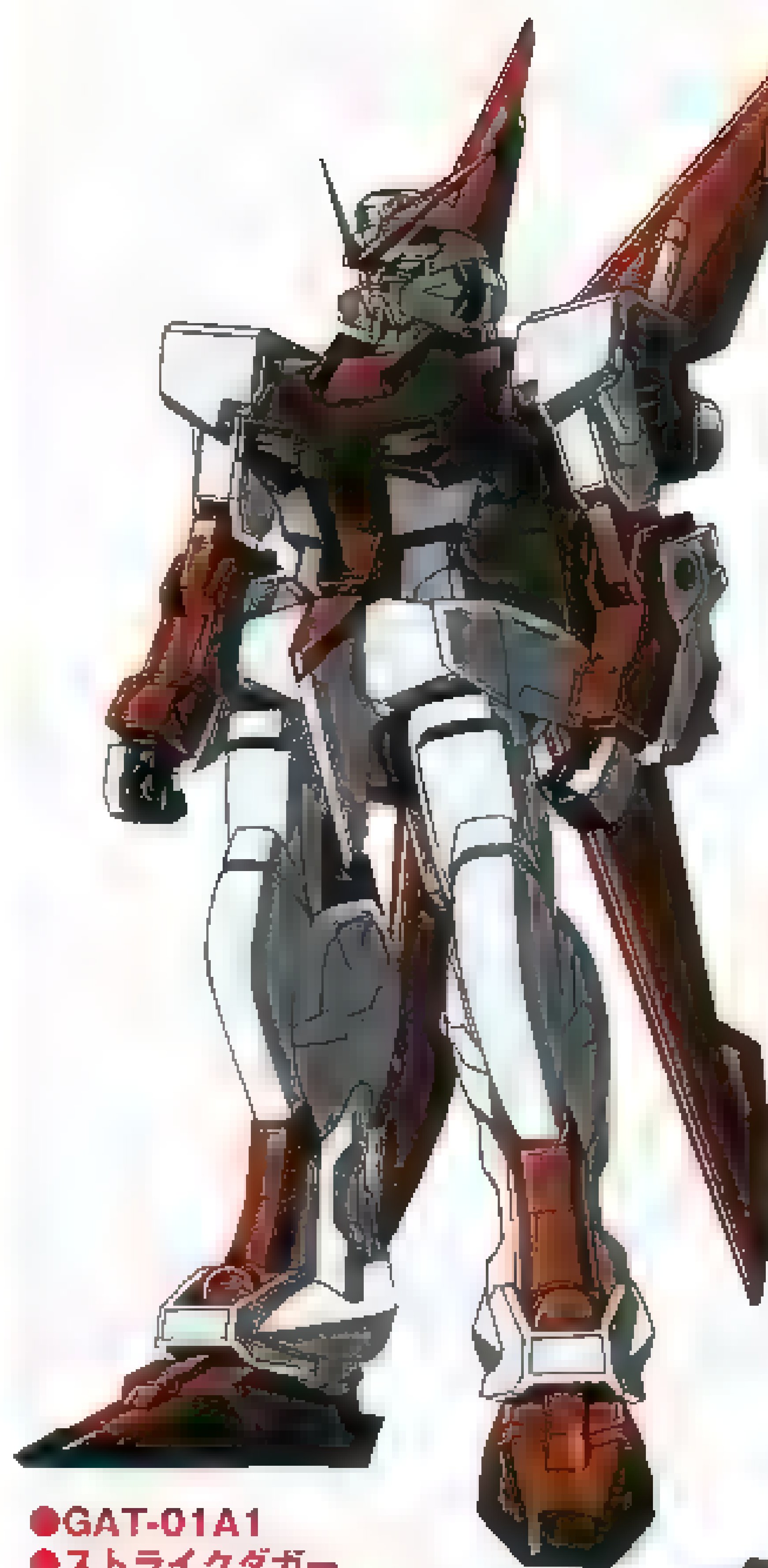


●ZGMF-515
●シグー[CGUE]

ZGMF-515 SPEC
height:21.43m／weight:80.22t
armament:MM-M7S 76mm重突撃機銃、MA-M4 重斬刀、M7070 28mmバルカンシステム内装防盾
pilot:ラウ・ル・クルーゼ 他

●UMF-4A
●グーン[GOOhN]

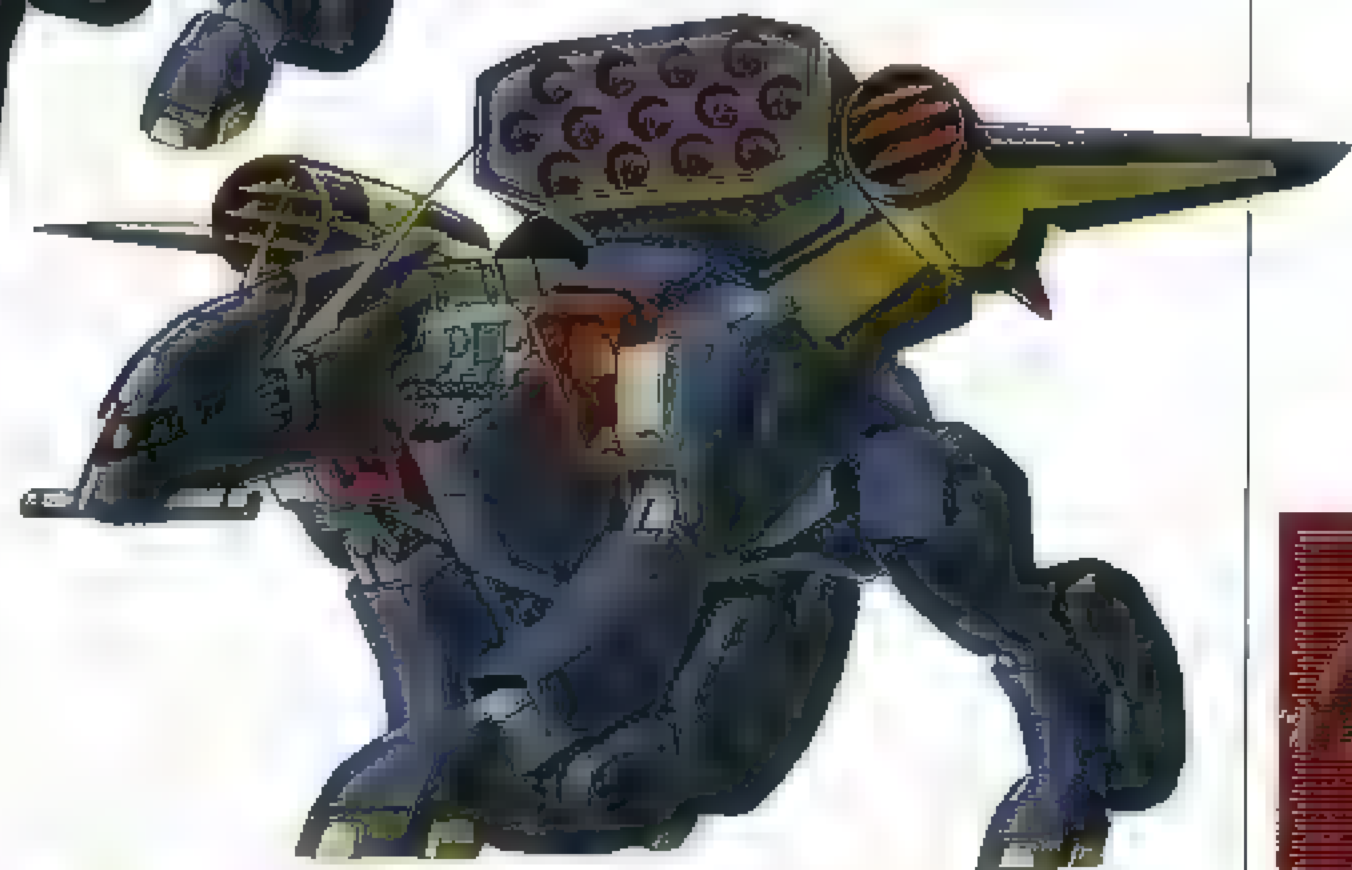
UMF-4A SPEC
height:20.71m／weight:70.5t
armament:533mm7連装魚雷発射管×2、フォノンメーザー砲×2、47mm水中用ライフルダーツ発射管、1090mm M-70スーパーキャビテーティング魚雷×2
pilot:-





●TMF/A-802
●バクゥ[BuCUE]

TMF/A-802 SPEC
height:11.07m／weight:69.3t
armament:450mm 2連装レールガン又は400mm 13連装ミサイルポッド、2連装ビームサーベル（後期型のみ）
pilot:アンドリュー・バルトフェルド、他

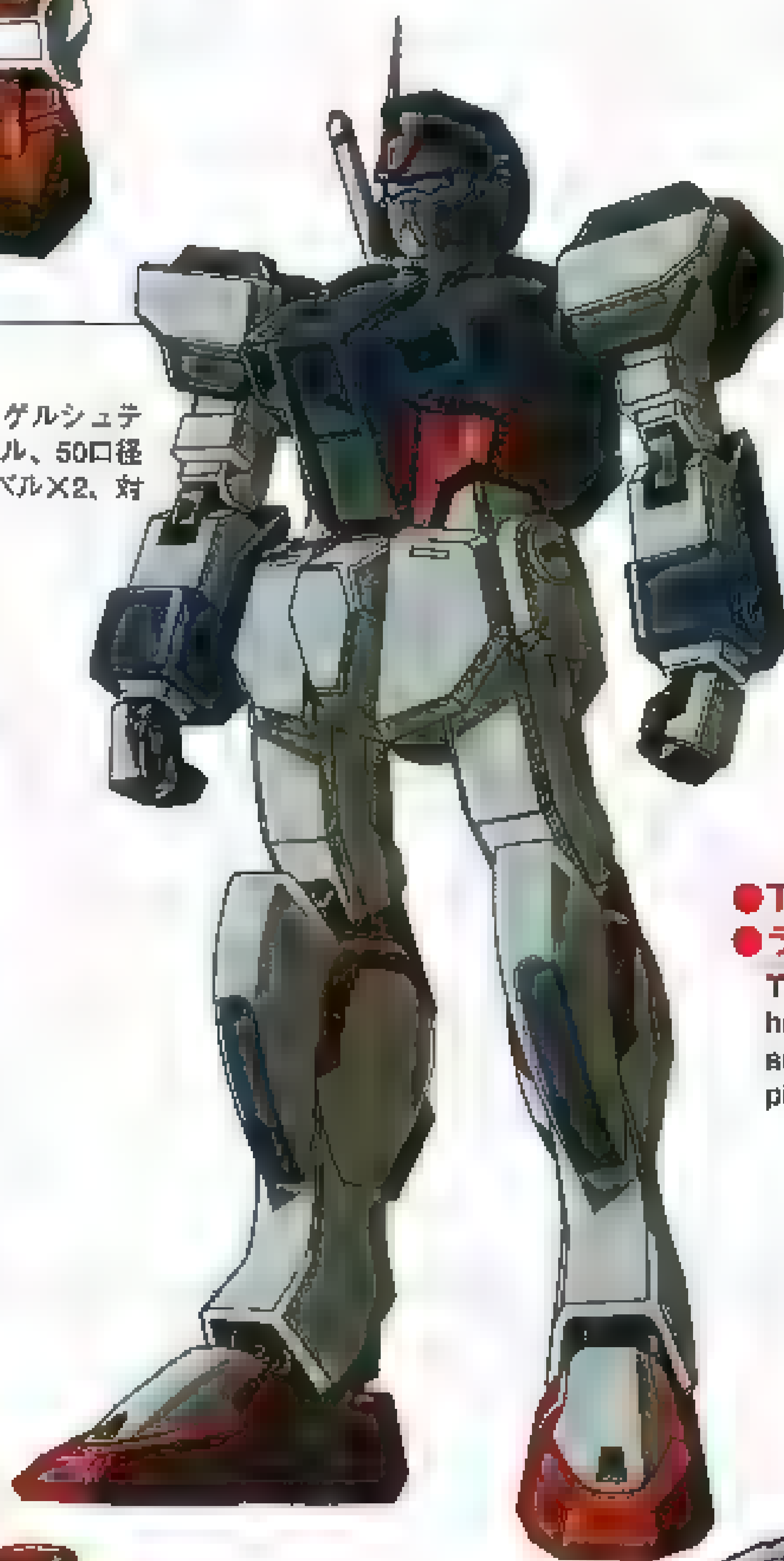


●MBF-M1
●M1アストレイ[M1 ASTRAY]

MBF-M1 SPEC
height:17.53m／weight:53.5t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、71式ビームライフル、70式ビームサーベル×2、対ビームシールド
pilot:アサギ・コードウェル、シュノ・ウー・ニェン、マユラ・ラバッツ、他

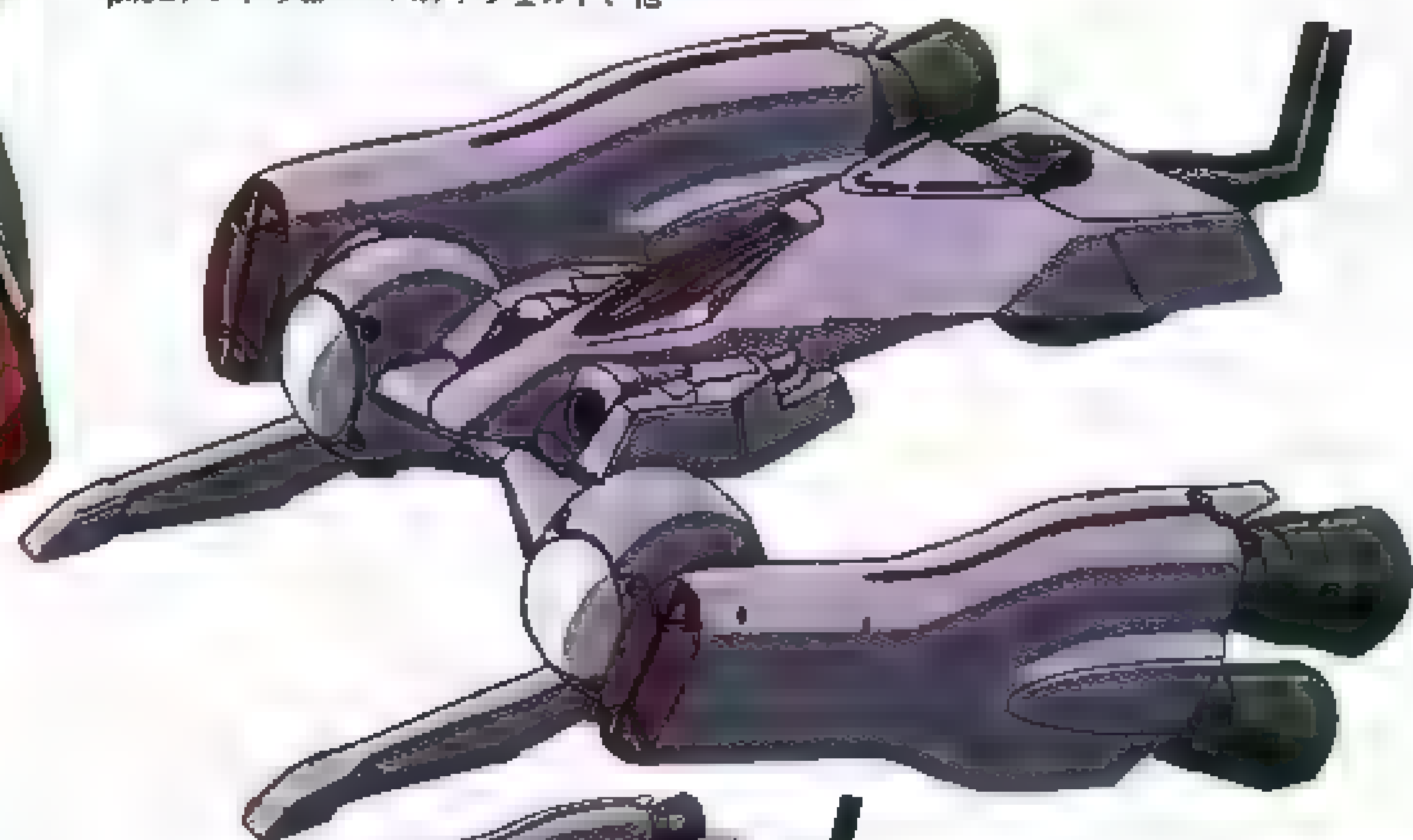
●GAT-01A1
●ストライクダガー
[STRIKE DAGGER]

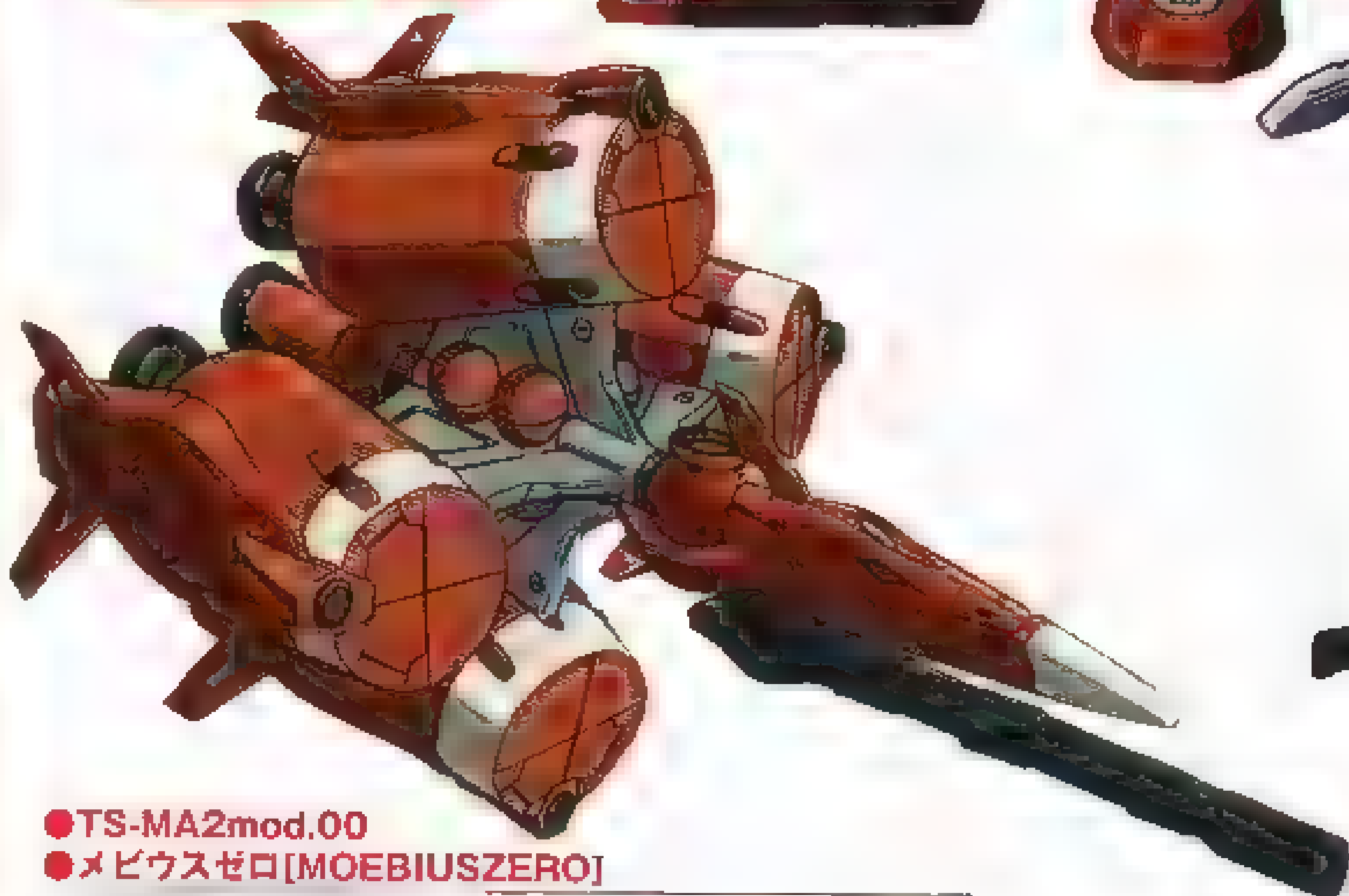
GAT-01A1 SPEC
height:-／weight:-
armament:自動機関砲40mm口径「イーゲルシュテルンII」×2、M703 57mmビームライフル、50口径(12.5mm)機関砲×2、ES01 ビームサーベル×2、対ビームシールド
pilot:モーガン・シュバッエ



●TMF/A-803
●ラゴゥ[LaGOWE]

TMF/A-803 SPEC
height:11.49m／weight:70.18t
armament:2連装ビ　ムサーベル、450mm 2連装レールガン
pilot:アンドリュー・バルトフェルド、他





●TS-MA2mod.00
●メビウスゼロ[MOEBIUSZERO]

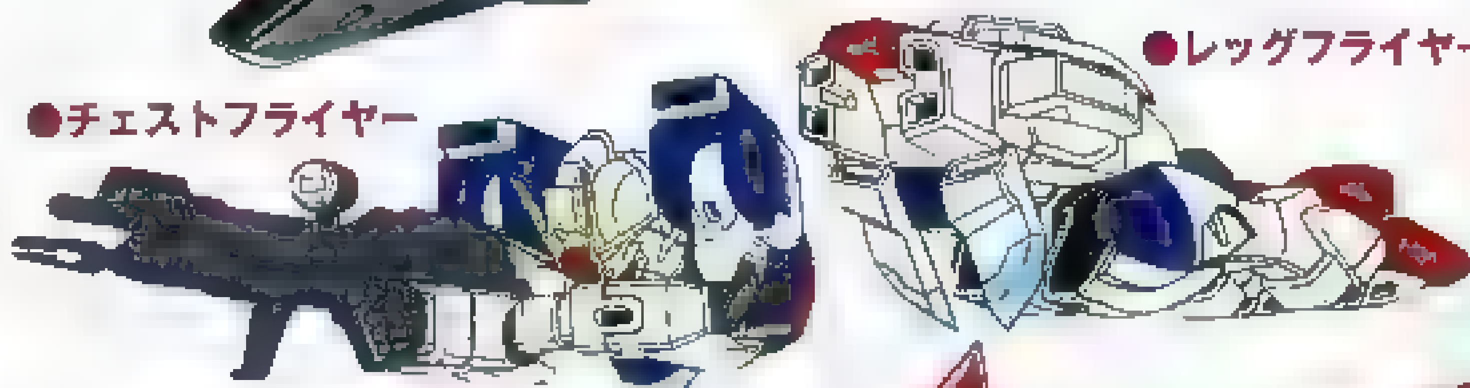
TS-MA2mod.00 SPEC
height:-／weight:-
armament:リニアガン、有線式オールレンジ攻撃兵装「ガンバレル」×4
pilot:ムウ・ラ・フラガ、他

●TS-MA2
●メビウス[MOEBIUS]

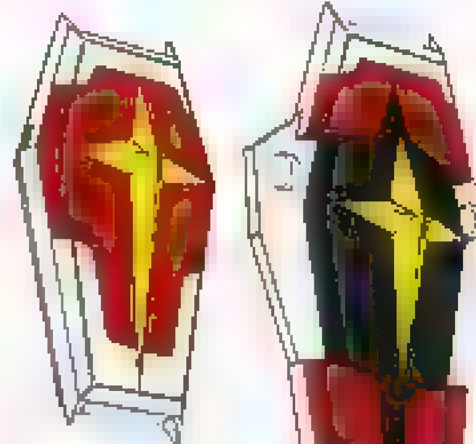
TS-MA2 SPEC
height:-／weight:-
armament:40mmバルカン砲×2、対装甲リニアガン、有線誘導式対艦ミサイル×4／Mk5 核弾頭ミサイル／45 ガトリング砲／試製ロングレンジビームキャノン
pilot:ムウ・ラ・フラガ、他



●コアスプレンダー



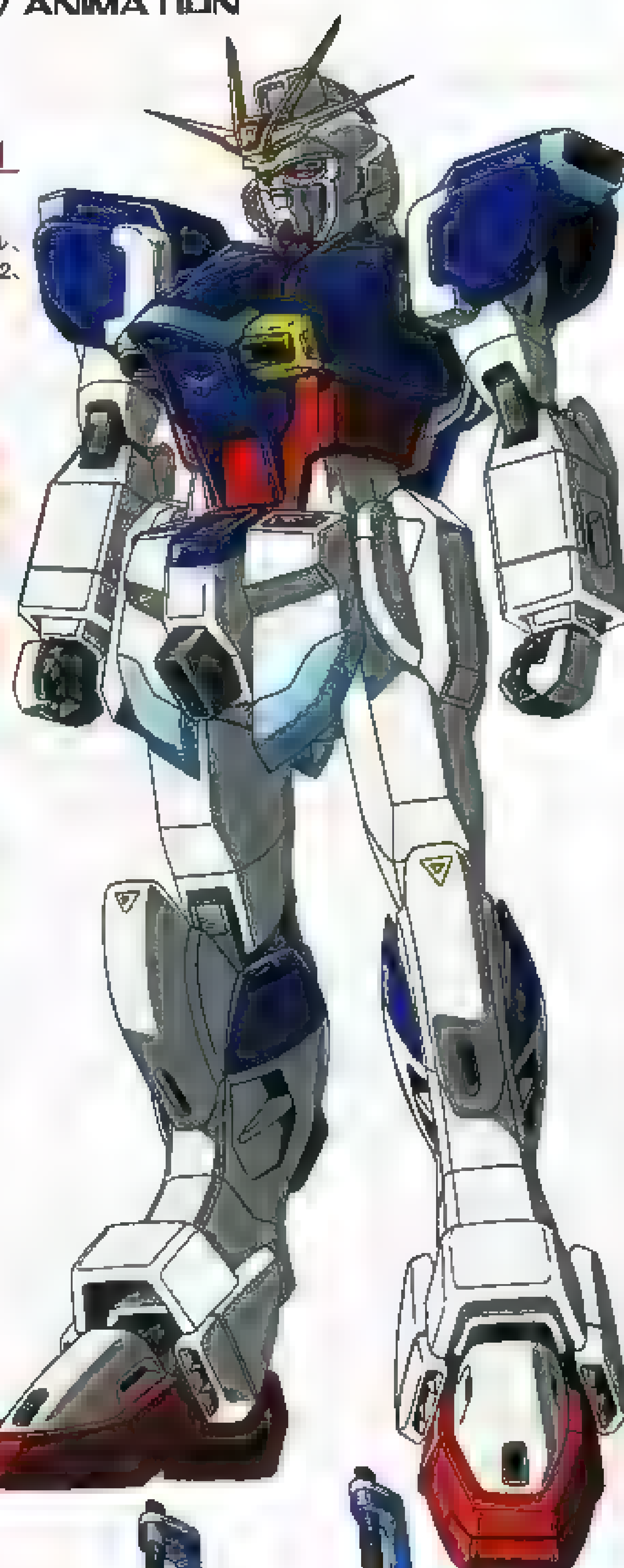
●チェストフライヤー

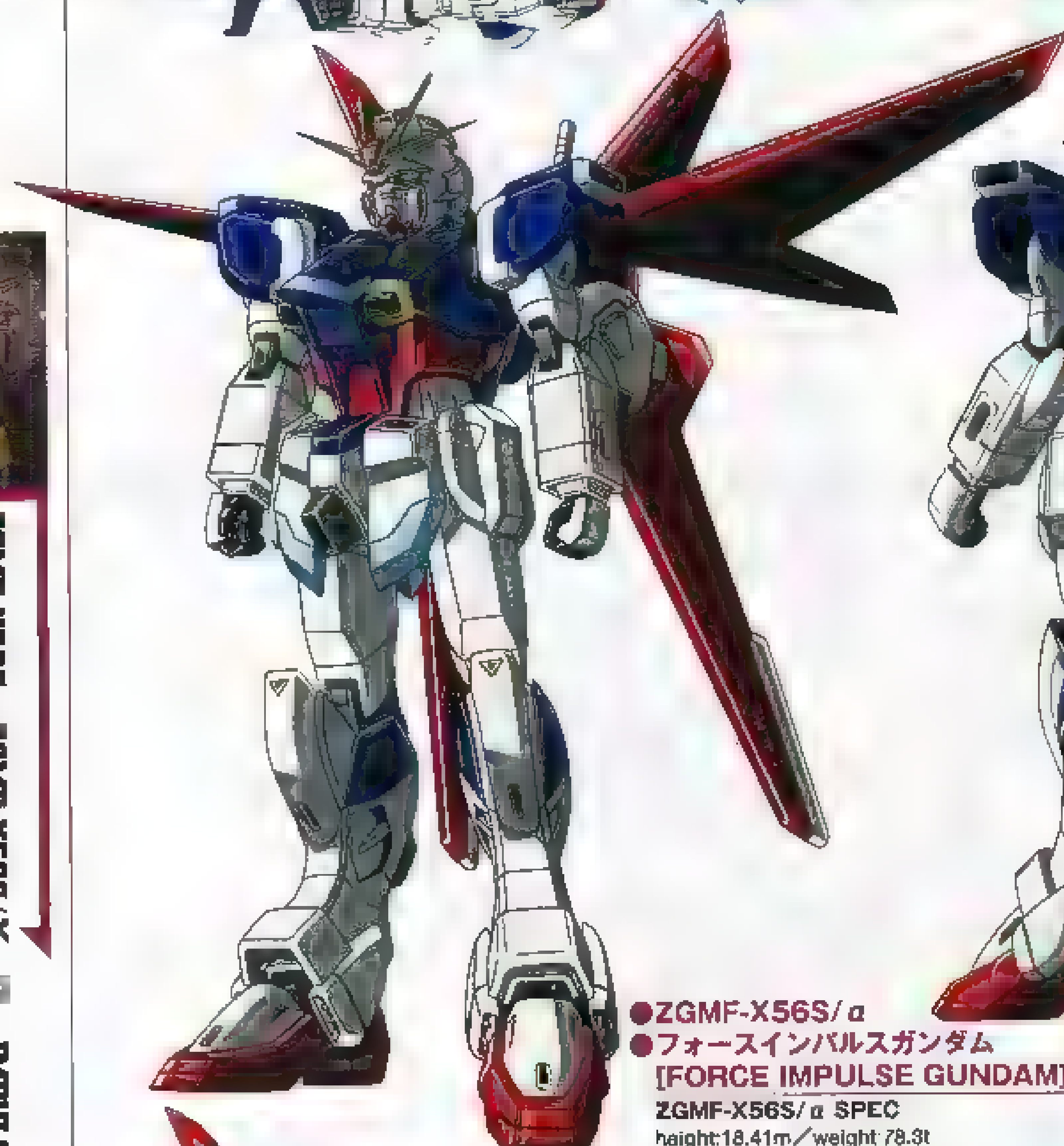


●レッグフライヤー

●ZGMF-X56S
●インパルスガンダム[IMPULSE GUNDAM]

ZGMF-X56S SPEC
height:17 76m／weight:63.54t
armament:MA-BAR72 高エネルギービ ムライフル、M71 AAK「フォールディングレイザー」対装甲ナイフ×2、MMI-RG59V 機動防盾、MM GAL25A 20mmCIWS×2
pilot:シン・アスカ、ルナマリア・ホーク、他



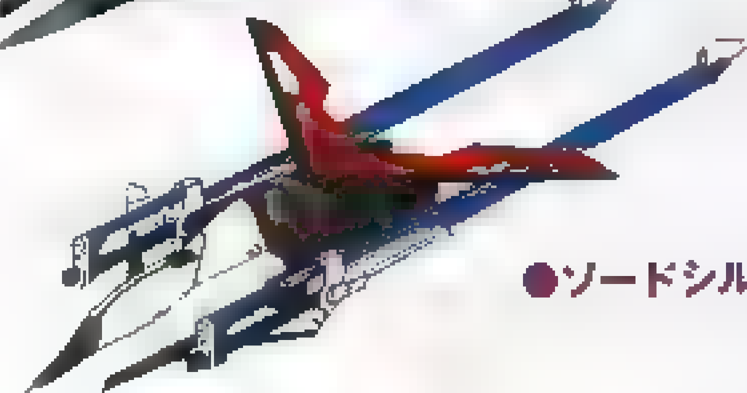


●ZGMF-X56S/α
●フォースインパルスガンダム [FORCE IMPULSE GUNDAM]

ZGMF-X56S/α SPEC
haight:18.41m／weight:78.3t
armament:MA-M941「ヴァジュラ」ビームサーベル×2
pilot:シン・アスカ、ルナマリア・ホーク、他



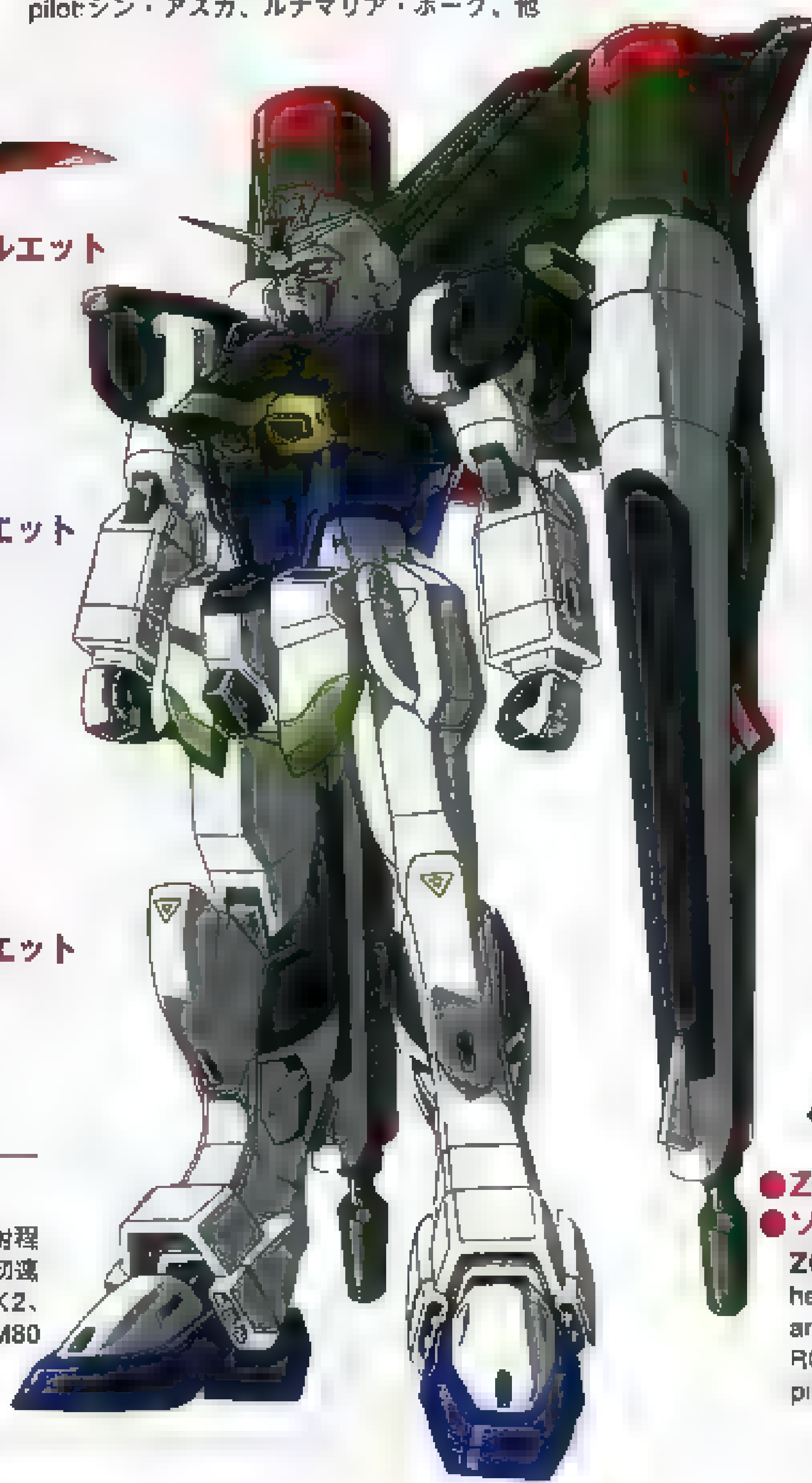
●フォースシルエット



●ソードシルエット

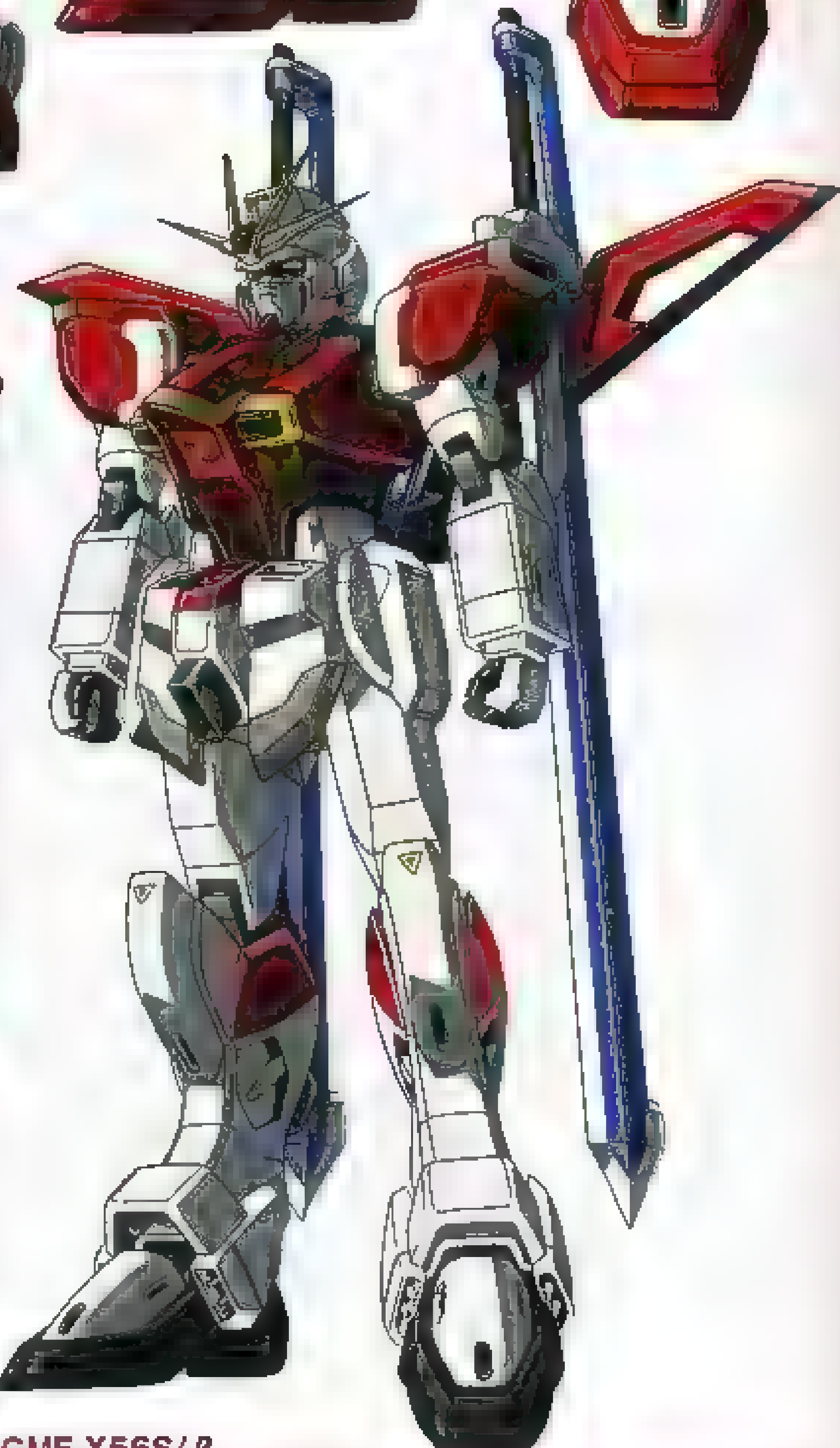


●ブラストシルエット



●ZGMF-X56S/γ
●ブラストインパルスガンダム [BLAST IMPULSE GUNDAM]

ZGMF-X56S/γ SPEC
height:19.21m／weight:84.68t
armament: M2000F「ケルベロス」高エネルギー長射程ビーム砲×2、MMI-M16XE2「デリュ シ‥」超高初速レール砲×2、GMF39 四連装ミサイルランチャー×2、(AGM141「ファイヤーフライ」誘導ミサイル)、MA-M80「デファイアント」ビームシャヘ ン×2
pilot:シン・アスカ、ルナマ ア・ホーク、他



●ZGMF-X56S/β
●ソードインパルスガンダム[SWORD IMPULSE GUNDAM]

ZGMF-X56S/β SPEC
height:19.37m／weight 78.93t
armament MMI-7'10「エクスカ バー」レーザー対艦刀×2、RQM60「フラッシュエッジ」ビームブーメラン×2
pi ot ン・アスカ、ルナマ ア・ホーク、他



●ZGMF-X24S
●カオスガンダム[CHAOS GUNDAM]

ZGMF-X24S SPEC
height:17.43m, weight:91.61t
armament: MA-M941「ヴァジュラ」ビームサーベル×2、EQFU-5X 機動兵装ポッド×2（MA-81R ビーム突撃砲、AGM141"ファイヤーフライ"誘導ミサイル×12）、MA-XM434 ビームクロウ×2、MA-BAR721 高エネルギービームライフル、MMI-RG330 巡航機動防盾（MMI-GAU2「ピクウス」76mm機関砲×2,
MS mode only: MMI-GAU1717 12.5mmCIWS×4、MMI-GAU25A 20mmCIWS×2
MA mode only: MGX-2235B「カリドゥス改」複相ビーム砲
pilot:スティング・オークレー、コーロニー・ヒエロームス

●ZGMF-X31S
●アビスガンダム[ABYSS GUNDAM]

ZGMF-X31S SPEC
height:17.84m／weight:92.39t
armament:M68 連装砲×2、M107「バラエーナ改」2連装ビーム砲、MX-RQB516 ビームランス
MS mode only:MMI-GAU1717 12.5mmCIWS、MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MGX-2235「カリドゥス」複相ビーム砲、MA-X223E 3連装ビーム砲×2
MA mode only: MMI-TT101Mk9 高速誘導魚雷×4
pilot:アウル・ニーダ、マーレ・ストロード



●バルトフェルド機



●バルトフェルド機MA形態





●MA形態



●ZGMF-X88S
●ガイアガンダム[GAIA GUNDAM]

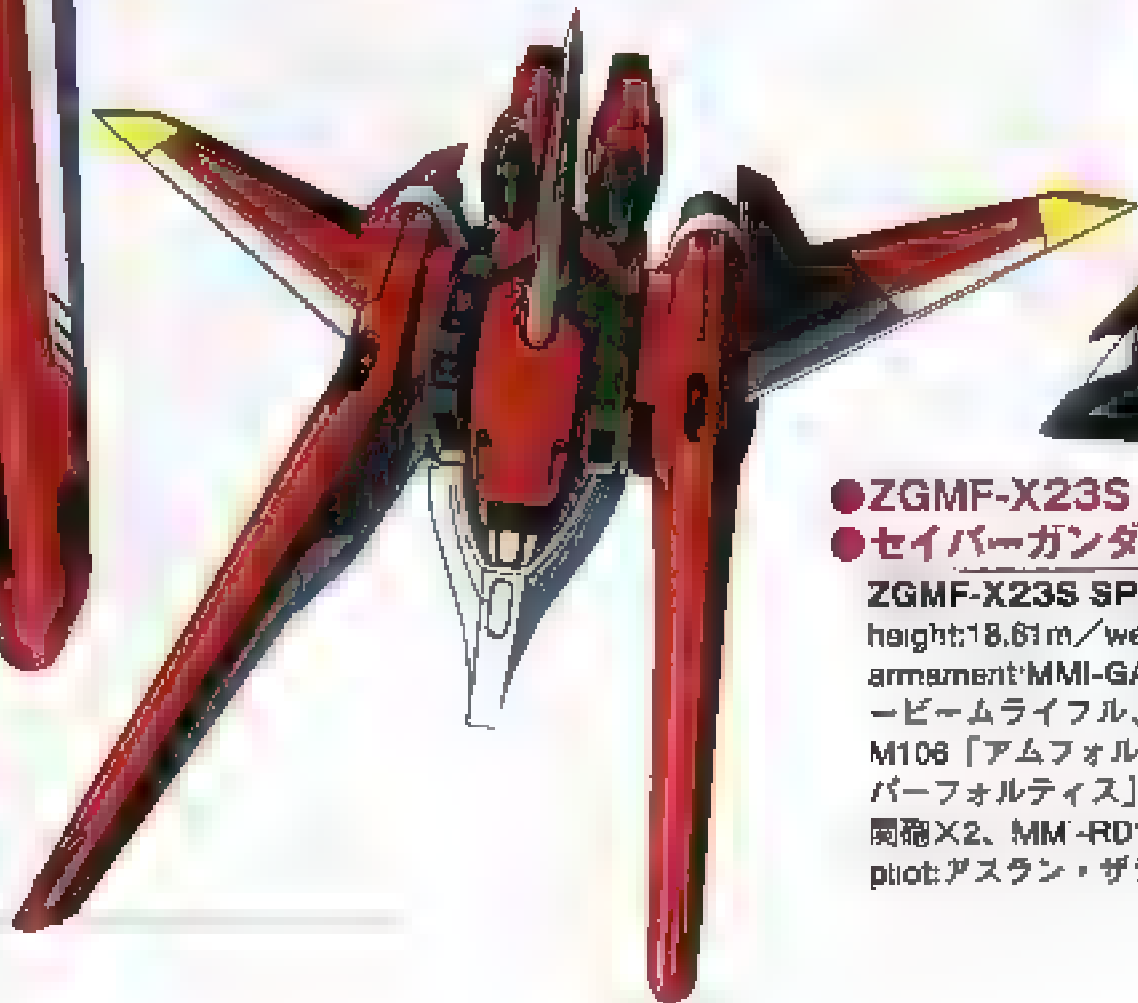
ZGMF-X88S SPEC
height:17.8m／weight:69.85t
armament:MR-Q17X「グリフォン2」ビームブレイド×2、MA-81R ビーム突撃砲×2、MA-BAR71XE 高エネルギービームライフル
MS mode only:MA-M941「ヴァジュラ」ビームサーベル×2、MMI-RS1 機動防盾、MMI-GAU25A 20mmCIWS×2
MA mode only:MMI-GAU1717 12.5mmCIWS×4
pilot:ステラ・ルーシェ、アンドリュー・バルトフェルド

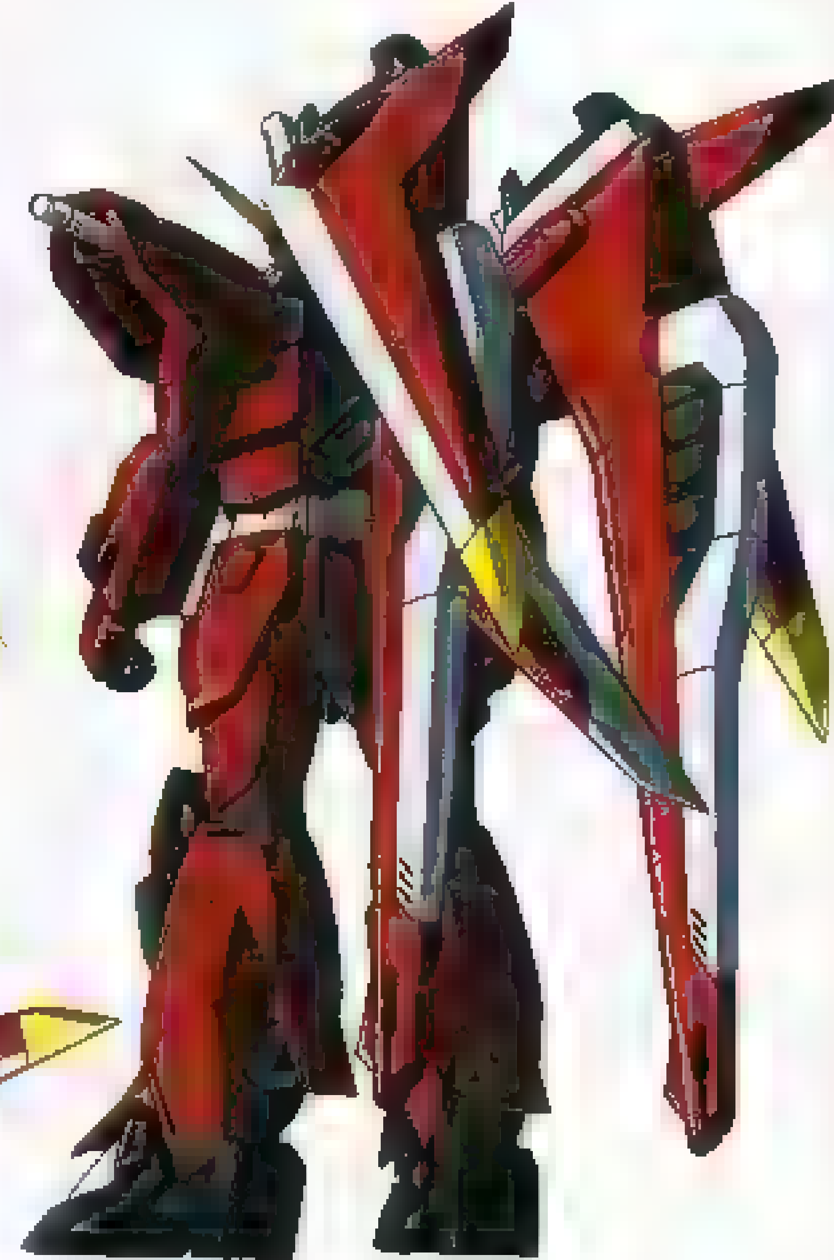




●MA形態





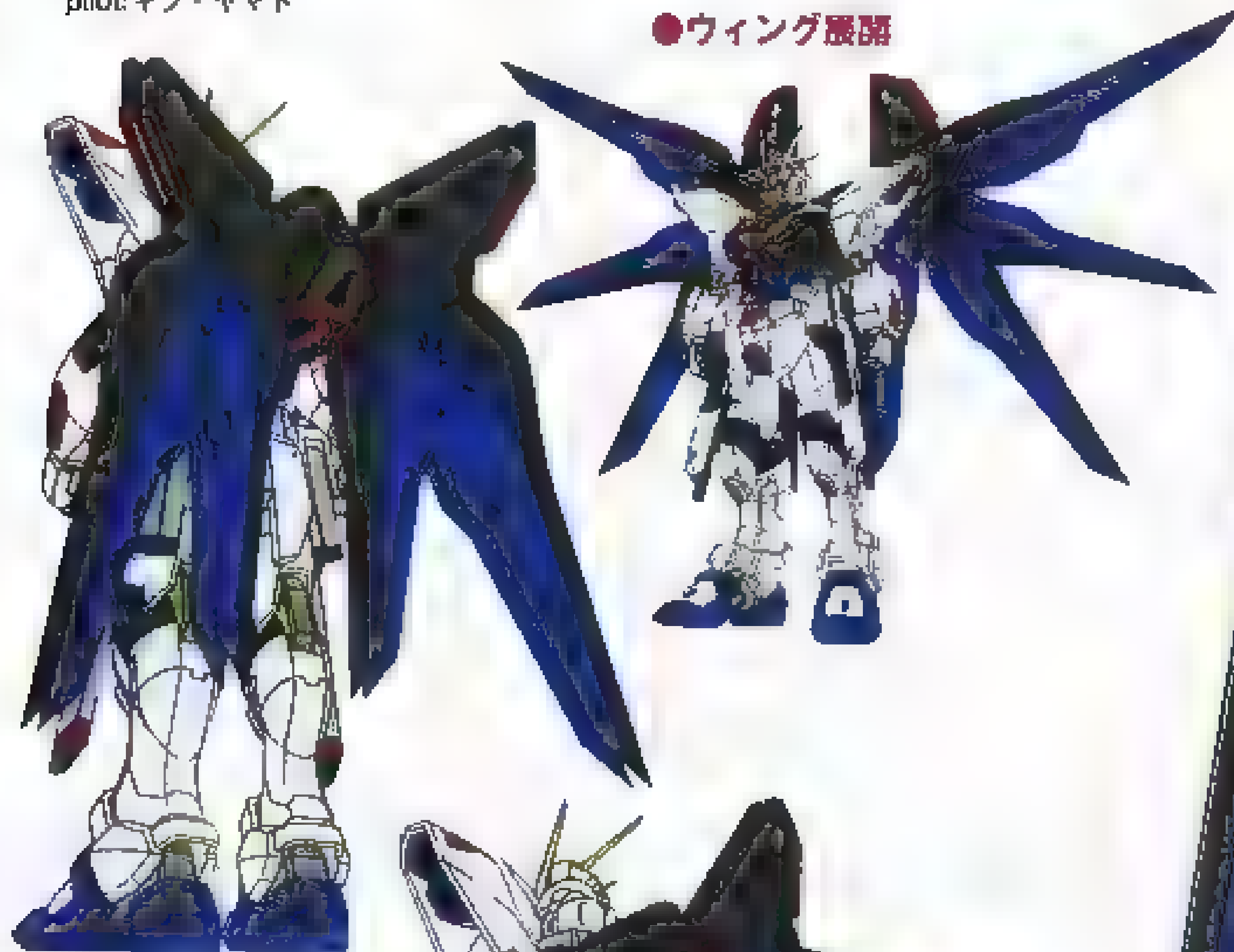


●ZGMF-X23S
●セイバーガンダム[SAVIOUR GUNDAM]

ZGMF-X23S SPEC
height:18.61m／weight:77.13t
armament:MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MA-BAR70 高エネルギービームライフル、MA-M941「ヴァジュラ」ビームサーベル×2、M106「アムフォルタス」プラズマ収束ビーム砲×2、MA-7B「スーパーフォルティス」ビーム砲×2、MMI-GAU2「ピクウス」76mm機関砲×2、MMI-RD11 空力防盾
pilot:アスラン・ザラ

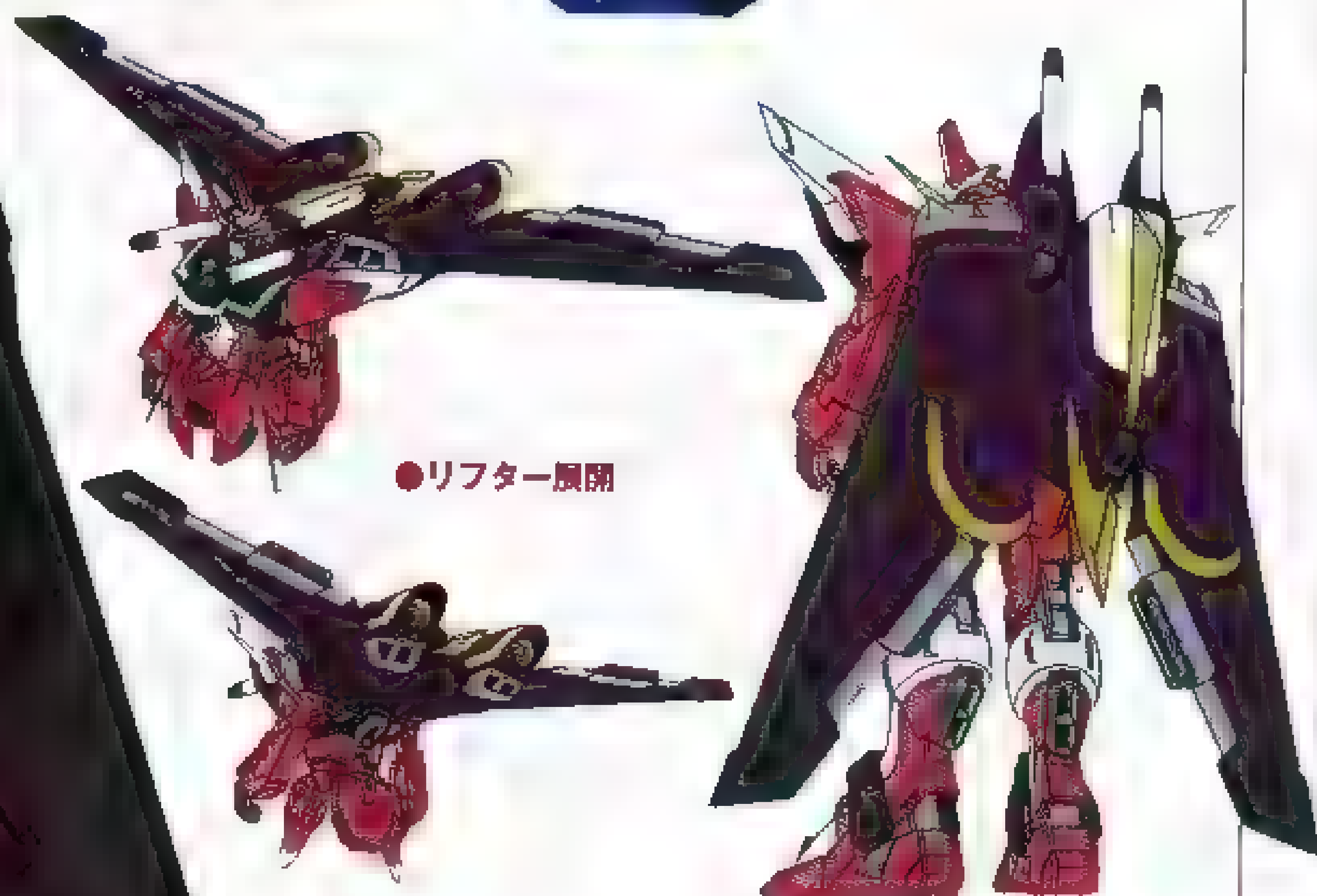
●ZGMF-X20A
●ストライクフリーダムガンダム[STRIKE FREEDOM GUNDAM]

ZGMF-X20A SPEC
height:18.88m／weight:80.09t
armament:MMI-GAU27D 31ミリ近接防御機関砲、MA-M21KF 高エネルギービームライフル×2、MGX-2235「カリドゥス」複相ビーム砲、MMI-M15E「クスィフィアス3」レール砲×2、MA-M02G「シュペールラケルタ」ビームサーベル×2、MX2200 ビームシールド×2、EQFU-3X「スーパードラグーン」機動兵装ウィング×8、MA-80V ビーム突撃砲
pilot:キラ・ヤマト


●ウィング展開


●レールガン展開

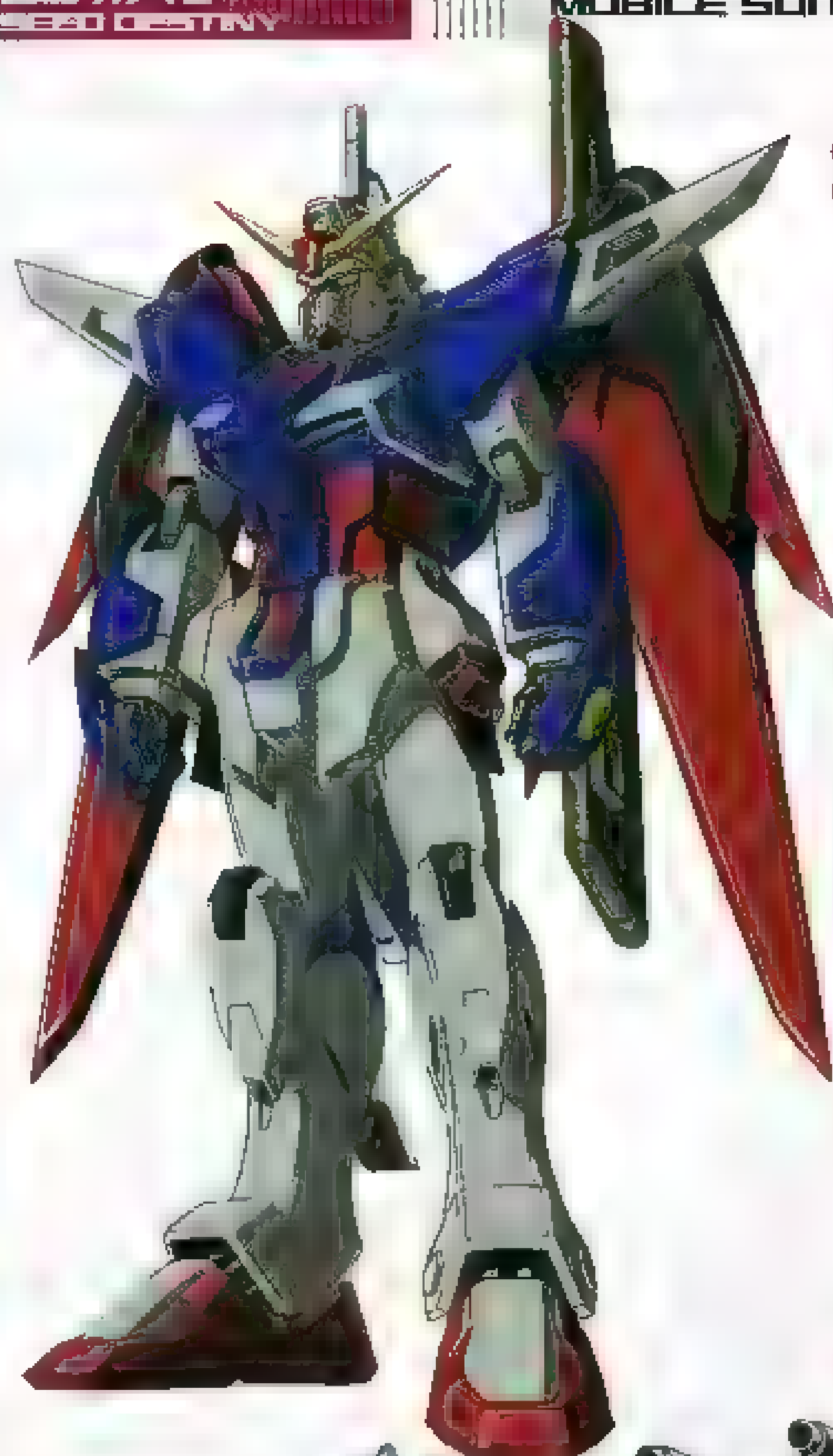



●リフター展開



●ZGMF-X19A
●インフィニットジャスティスガンダム[∞JUSTICE GUNDAM]

ZGMF-X19A SPEC
height:18.9m／weight:79.67t
armament:・MMI-M19L 14mm2連装近接防御機関砲×2、MMI-GAU26 17.5mmCIWS×4、MA-M1911 高エネルギービームライフル、MA-M02G「シュペールラケルタ」ビームサーベル×2、MR-Q15A「グリフォン」ビームブレイド×2、MX2002 ビームキャリーシールド（ビームシールド発生装置）、RQM55「シャイニングエッジ」ビームブーメラン、EEQ8 グラップルスティンガー
MSリフター ファトゥム-01／armament:MA-6J「ハイパーフォルティス」ビーム砲×2、MA-M02S「ブレフィスラケルタ」ビームサーベル×2、MR-Q17X「グリフォン2」ビームブレイド×2、MA-M02G「シュペールラケルタ」ビームサーベル×2
pilot:アスラン・ザラ



●ZGMF-X42S
●デスティニーガンダム[DESTINY GUNDAM]

ZGMF-X42S SPEC
height:18.08m／weight:79.44t
armament:MMI-GAU26 17.5mmCIWS×2、MX2351「ソリドゥス フルゴール」ビームシールド発生装置×2、RQM60F「フラッシュエッジ2」ビームブーメラン×2、MMI-714「アロンダイト」ビームソード、M2000GX 高エネルギー長射程ビーム砲、MMI-X340「パルマ フィオキーナ」掌部ビーム砲×2、MA-BAR73/S 高エネルギービームライフル
pilot:シン・アスカ

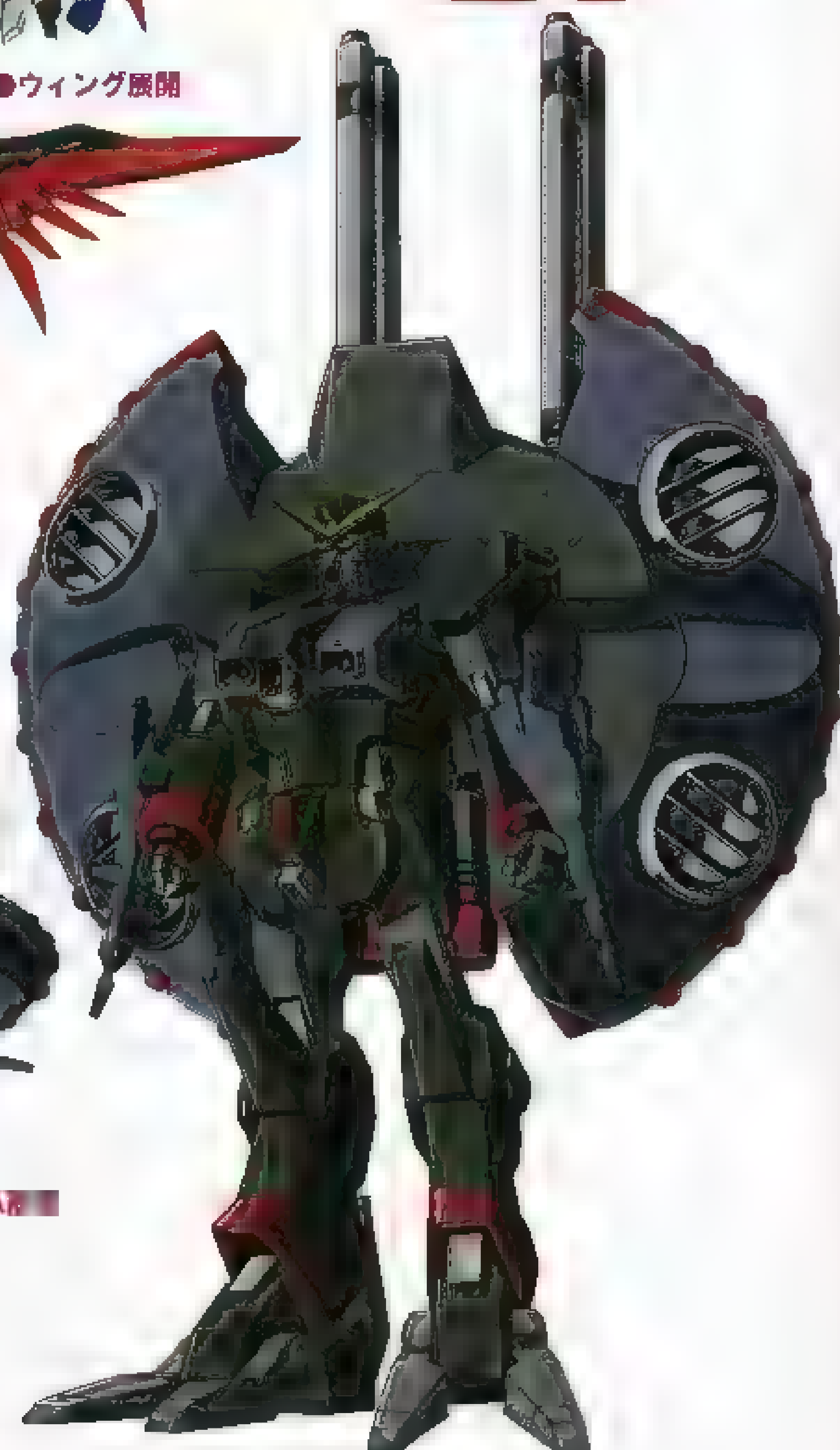








●ウィング展開





●MA

●GFAS-X1
●デストロイガンダム[DESTROY GUNDAM]

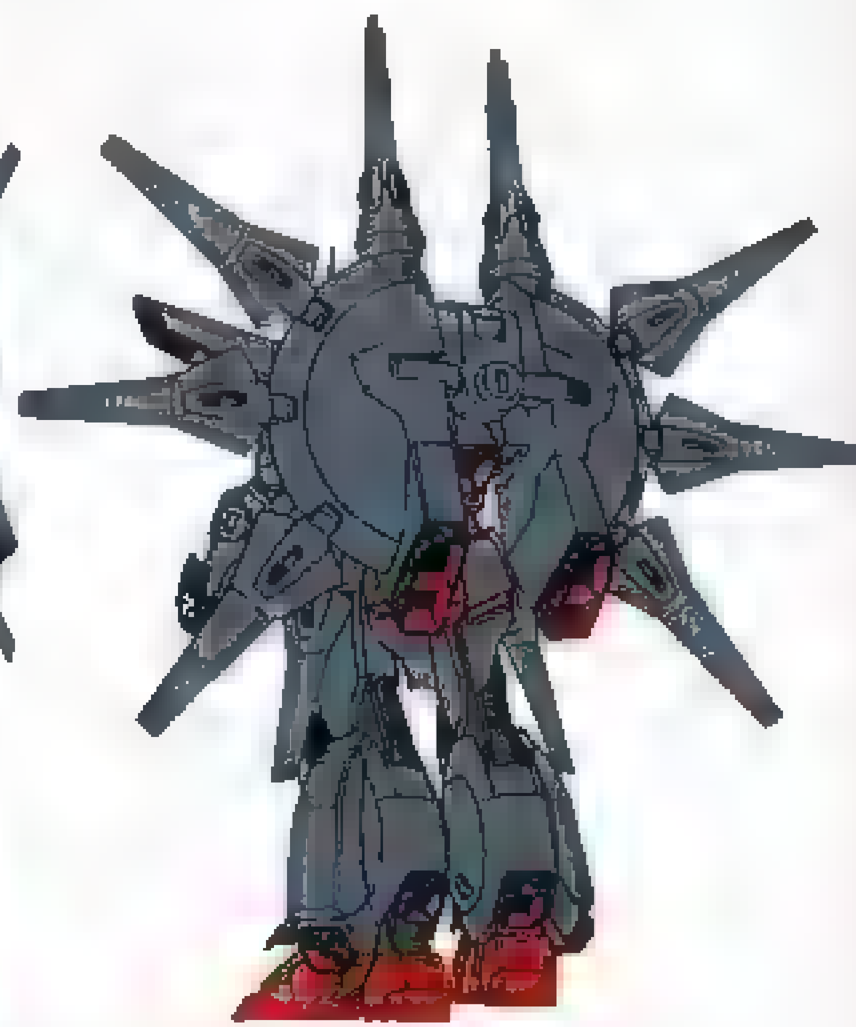
ZAFS-X1 SPEC
height:38.07m／weight:404.93t
armament:75mm自動近接防御システム「イーゲルシュテルン」×2、高エネルギー砲「アウフプラール ドライツェーン」×2、熱プラズマ複合砲「ネフェルテム503」×20、200mmエネルギー砲「ツォーンMk2」、1580mm複列位相エネルギー砲「スーパースキュラ」×3、Mk.62 6連装多目的ミサイルランチャー×4、両腕部飛行型ビーム砲「シュトゥルムファウスト」×4、5連装スプリットビームガン×2、SX1021「シュナイドシュッツ」×3
pilot:ステラ・ルーシェ、スティング・オークレー、他

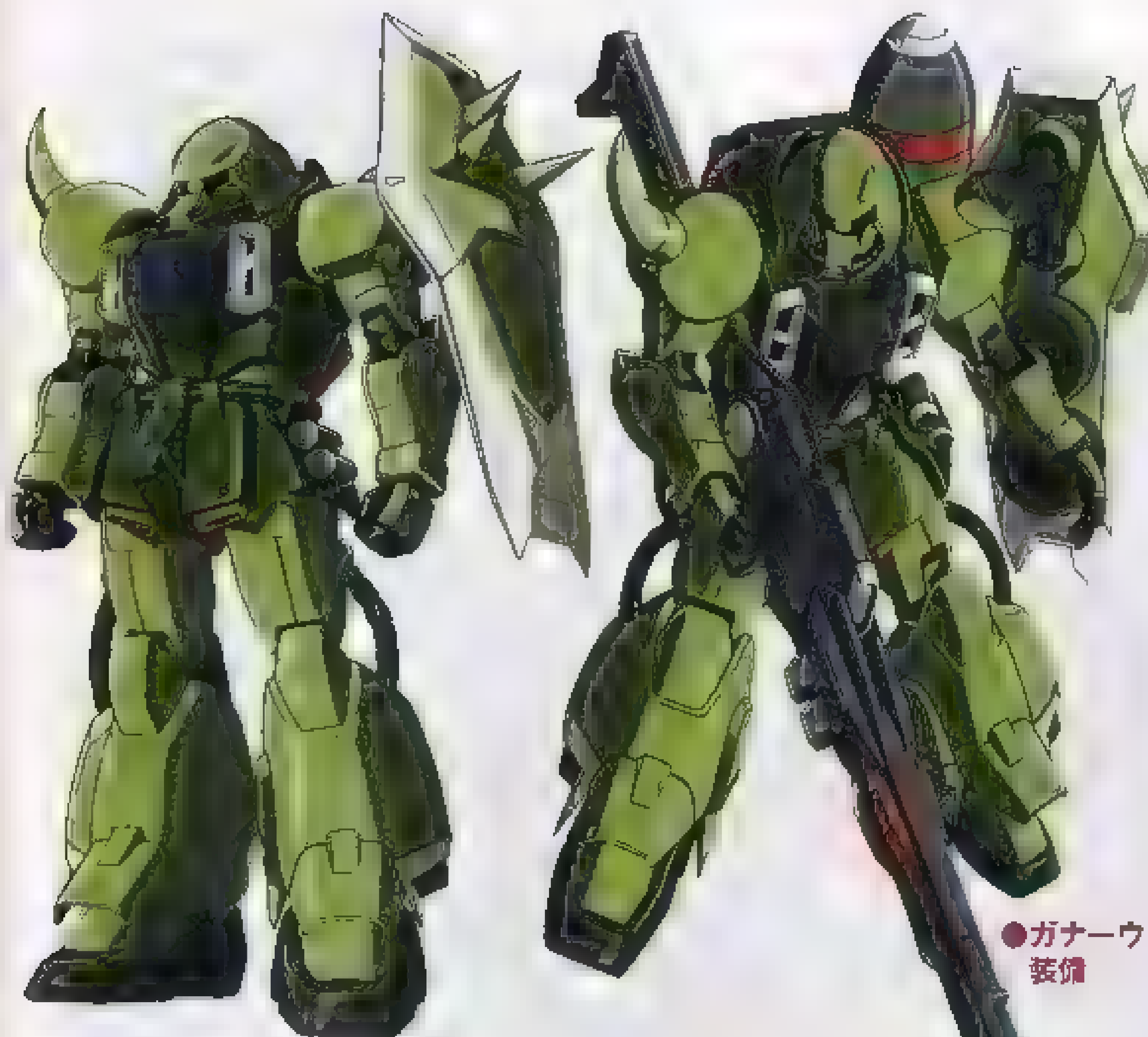


●ZGMF-X666S
●レジェンドガンダム [LEGEND GUNDAM]

ZGMF-X666S SPEC
height:18.66m／weight:86.02t
armament:MMI-GAU26 17.5mmCIWS×2、MA-BAR78F 高エネルギービームライフル、MX 2351「ソリドゥス・フルゴール」ビームシールド発生装置、MA-M80S「ディファイアント改」ビームジャベリン、ドラグーンシステム（ビームスパイク装備タイプ）GDU-X7突撃ビーム機動砲×2、（通常タイプ）GDU-X5突撃ビーム機動砲×8
pilot:レイ・ザ・バレル





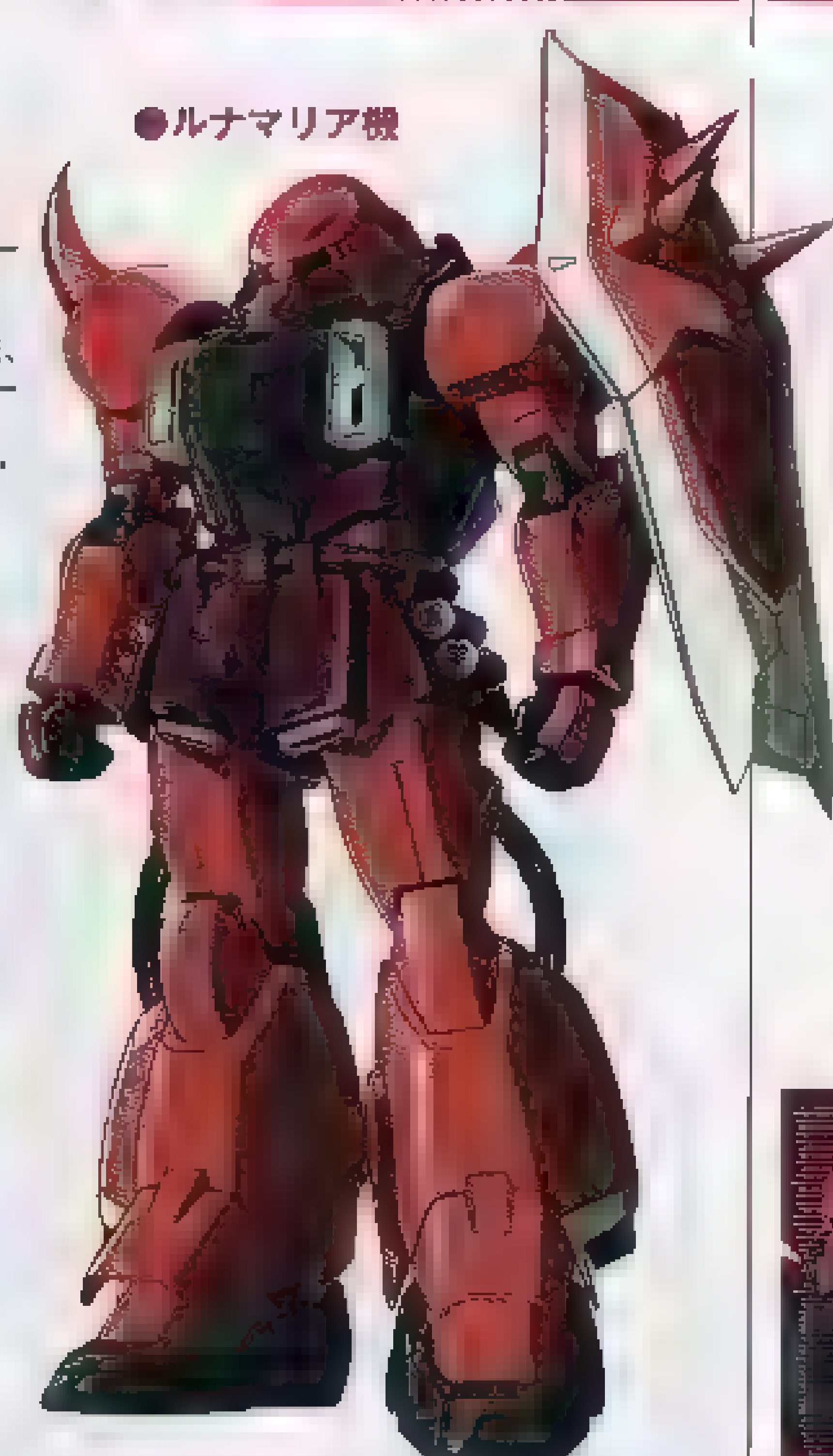


●ZGMF-1000
●ザクウォーリア
[ZAKU WARRIOR]

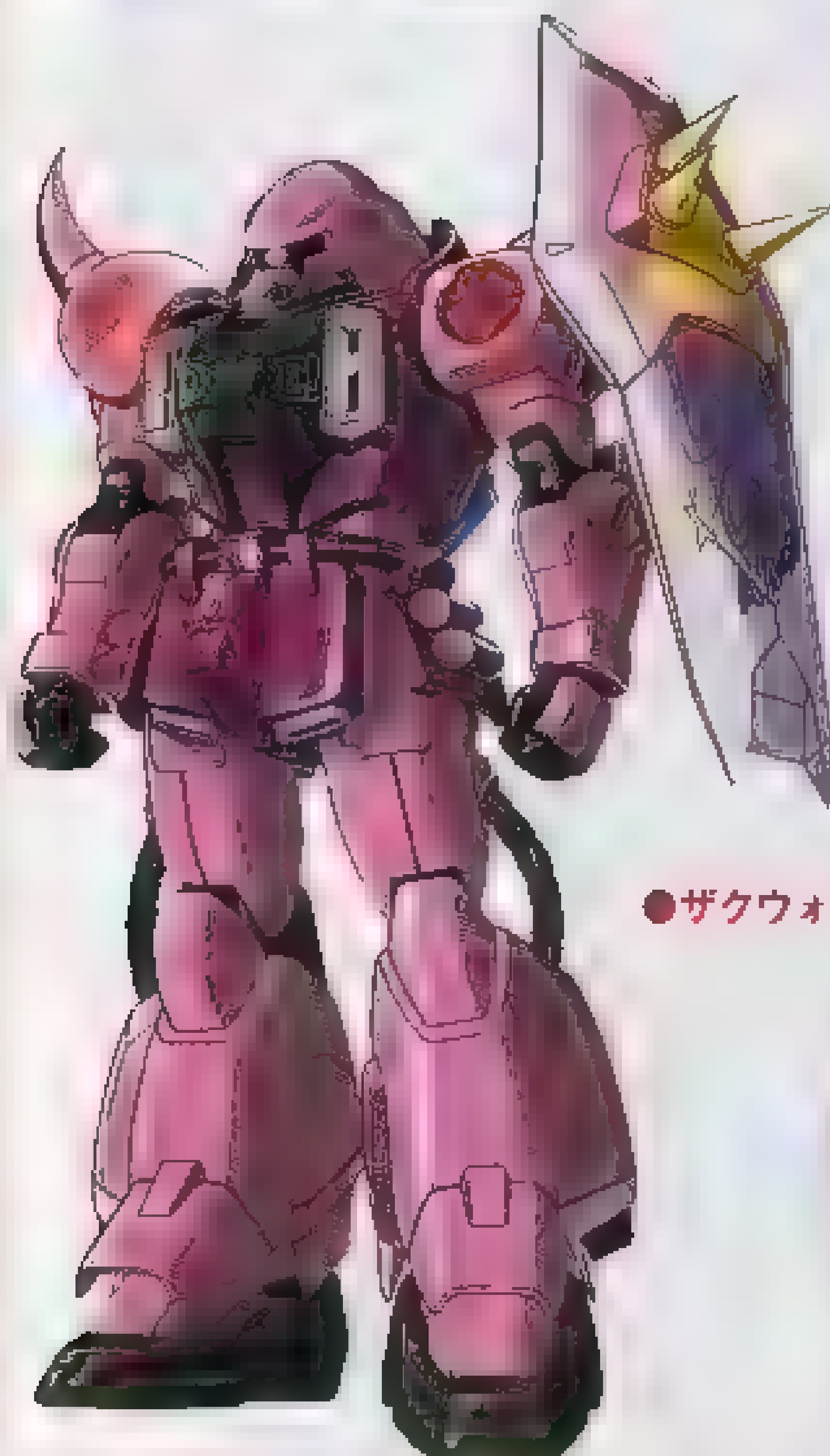
ZGMF-1000 SPEC
height:17.19m／weight:73.09t
armament:MMI-M633 ビーム突撃銃、MA-M8ビームトマホーク、対ビームシールド、ハンドグレネード×4
pilot:ルナマリア・ホーク、ディアッカ・エルスマン、アスラン・ザラ、他



●ガナーウィザード装備

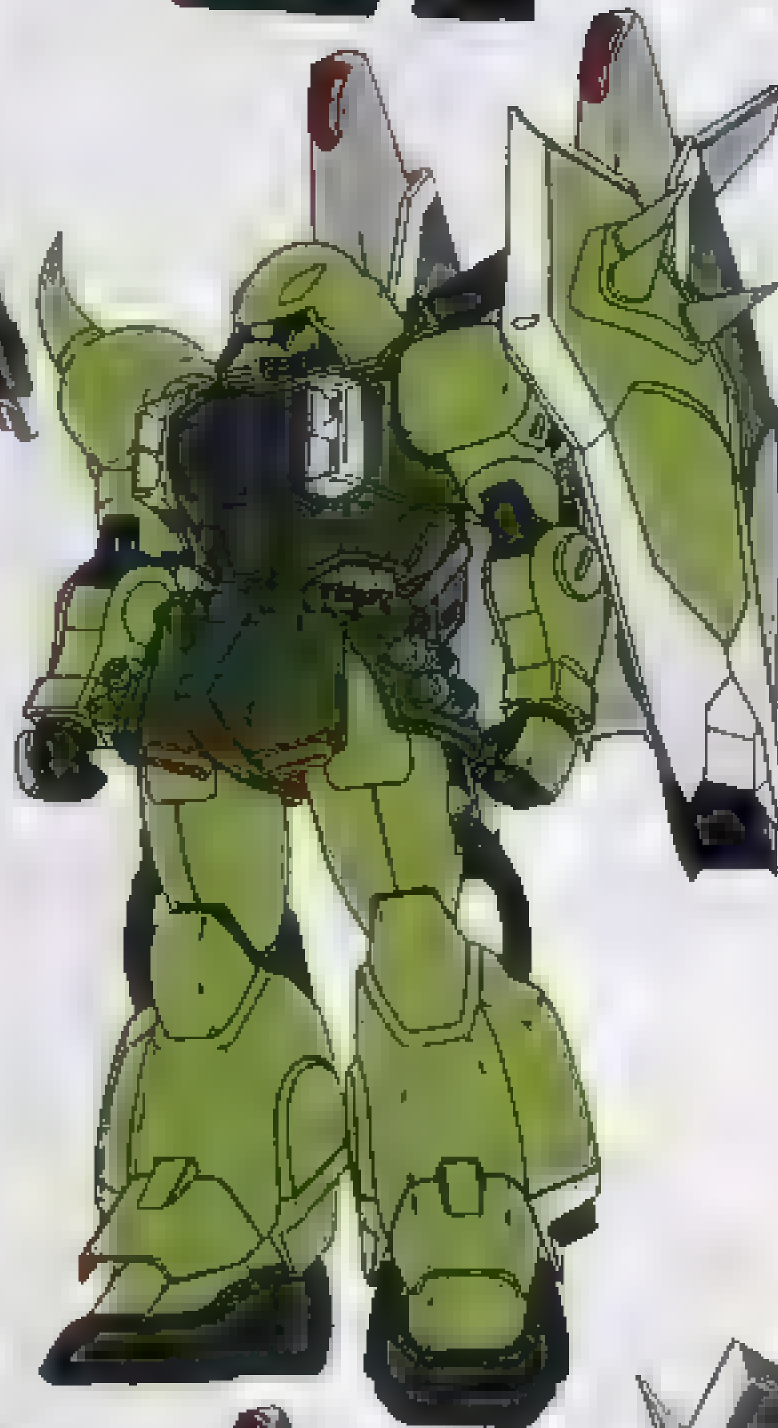


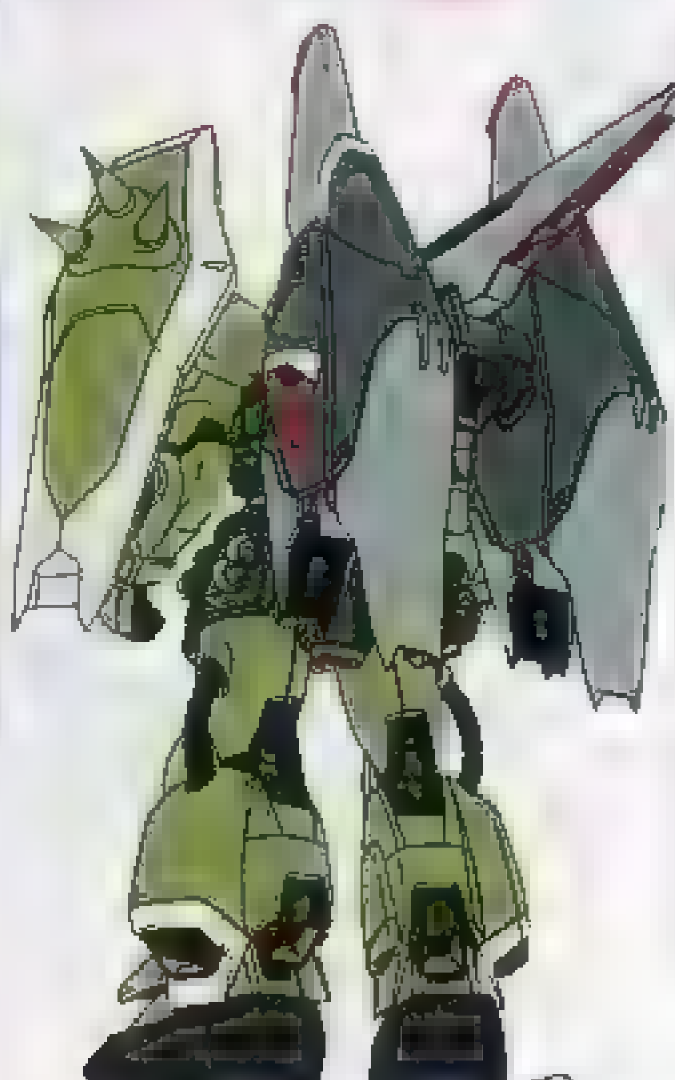
●ルナマリア機





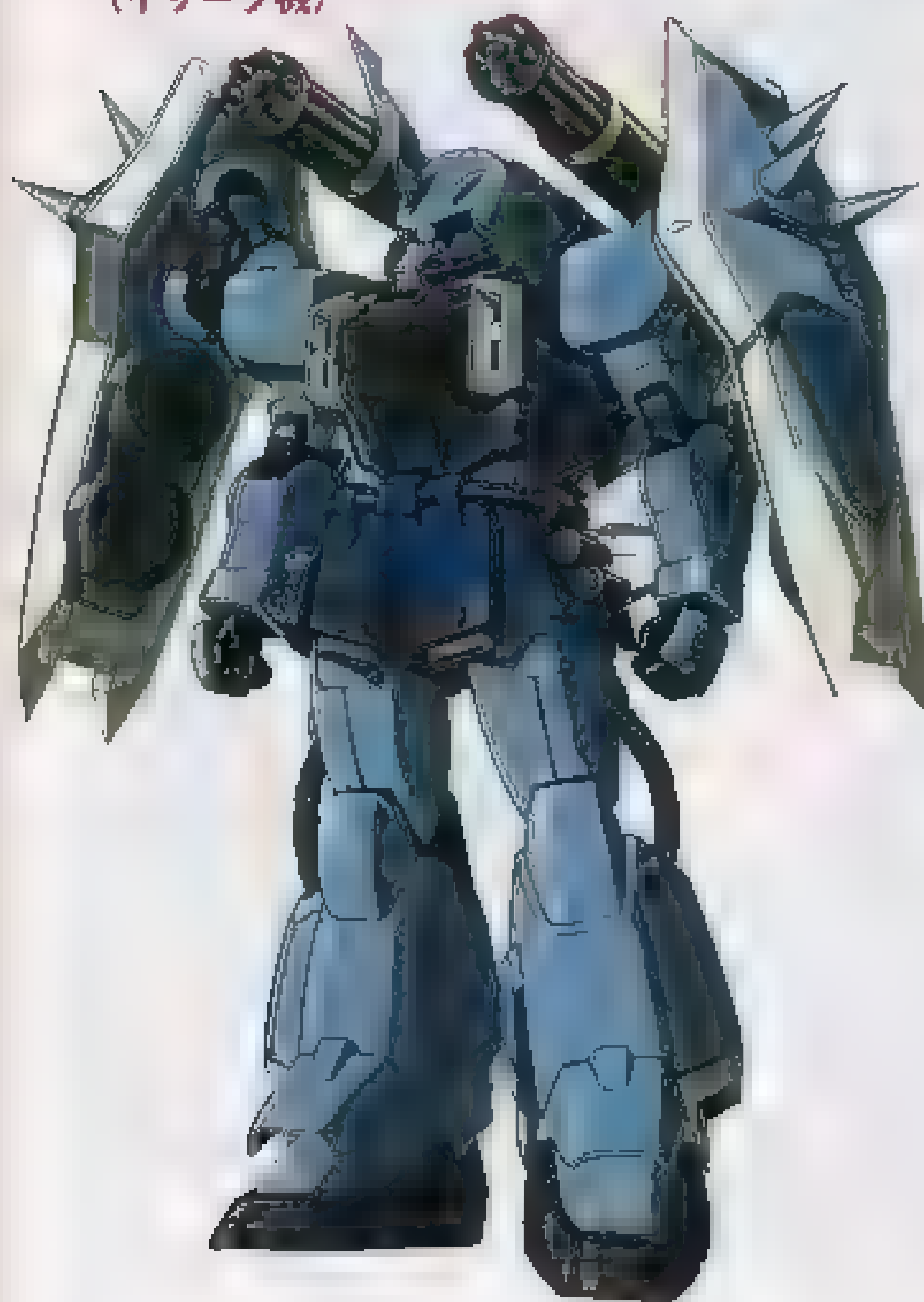
●ザクウォーリア（ライブ仕様）

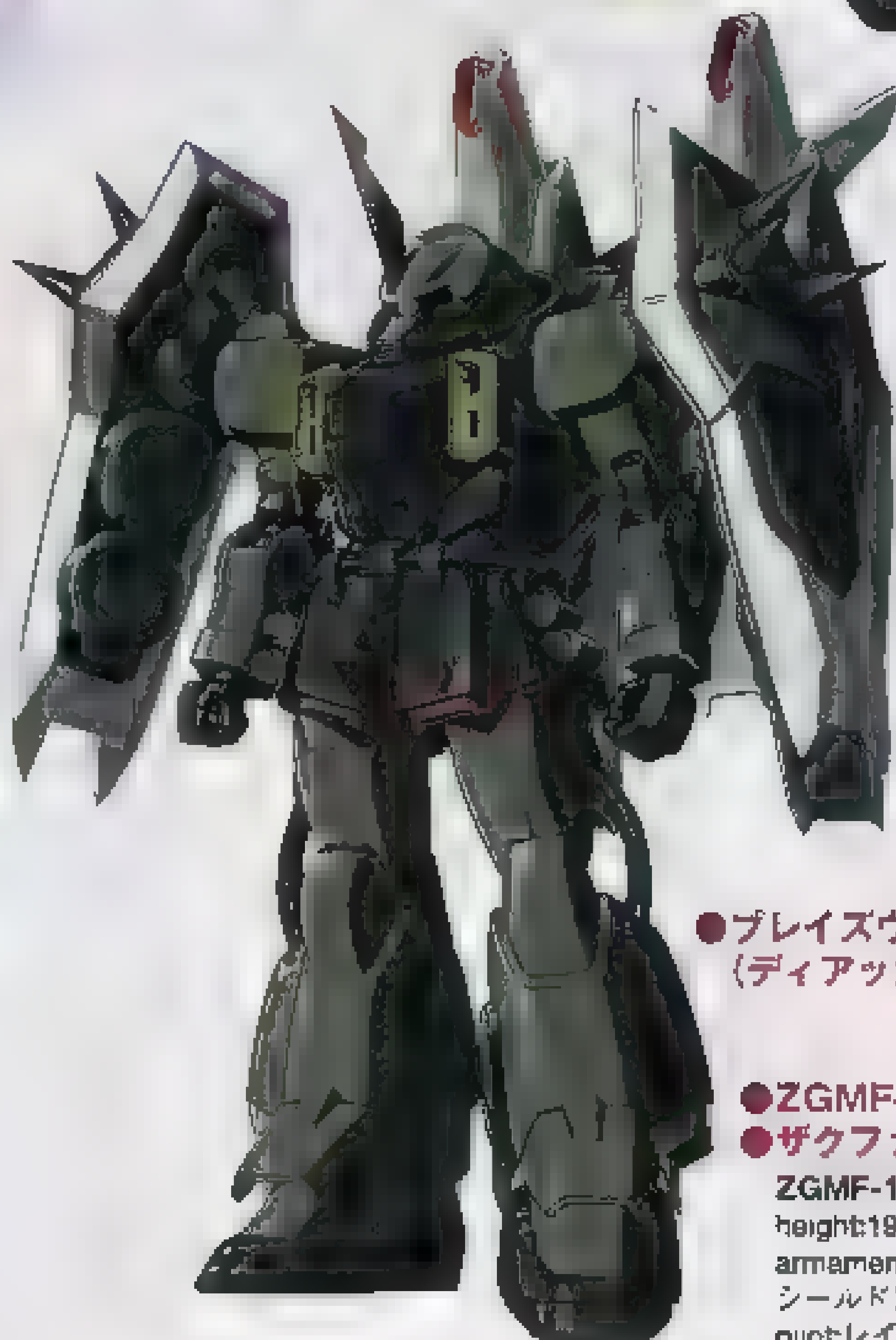




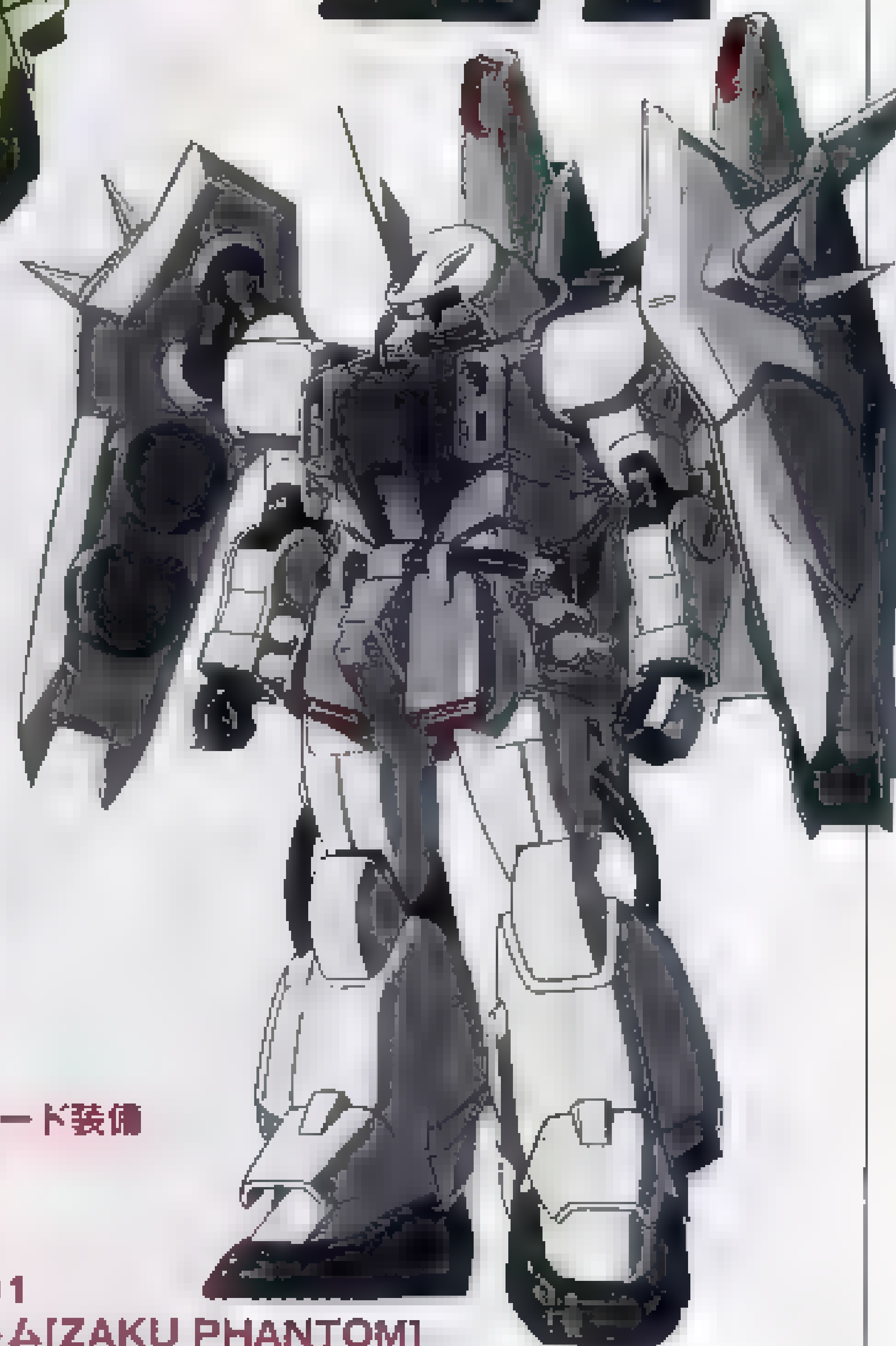
●ブレイズウィザード装備

●スラッシュウィザード装備（イザーク機）



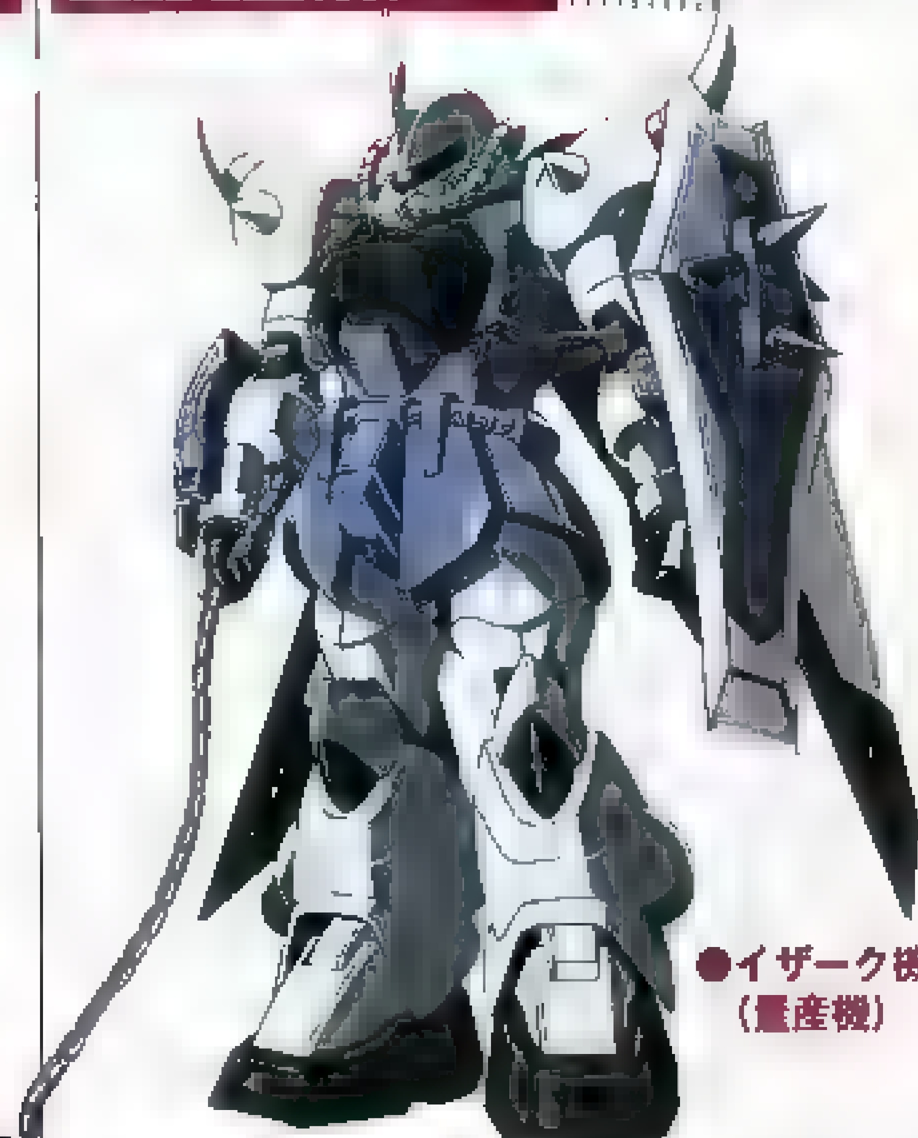


●ブレイズウィザード装備（ディアッカ機）



●ZGMF-1001
●ザクファントム[ZAKU PHANTOM]

ZGMF-1001 SPEC
height:19.05m／weight:74.7t
armament:MMI-M633 ビーム突撃銃、MA-M8 ビームトマホーク×2、対ビームシールド×2、ハンドグレネード×4
pilot:レイ・ザ・バレル、イザーク・ジュール、ディアッカ・エルスマン、他



●イザーク機
（量産機）

●ZGMF-2000
●グフイグナイテッド[GOFU IGNITED]

ZGMF-2000 SPEC
height:19.2m／weight:72.13t
armament:MMI-558「テンペスト」ビームソード、MA-M757 スレイヤーウィップ×2、M181SE「ドラウプニル」4連装ビームガン×2、対ビームシールド
pilot:アスラン・ザラ、イザーク・ジュール、他



●量産機

●ZGMF-X2000
●グフイグナイテッド[GOFU IGNITED]

ZGMF-X2000 SPEC
height:19.2m／weight:72.13t
armament:MMI-558「テンペスト」ビームソード、MA-M757 スレイヤーウィップ×2、M181SE「ドラウプニル」4連装ビームガン×2、対ビームシールド
pilot:ハイネ・ヴェステンフルス、他



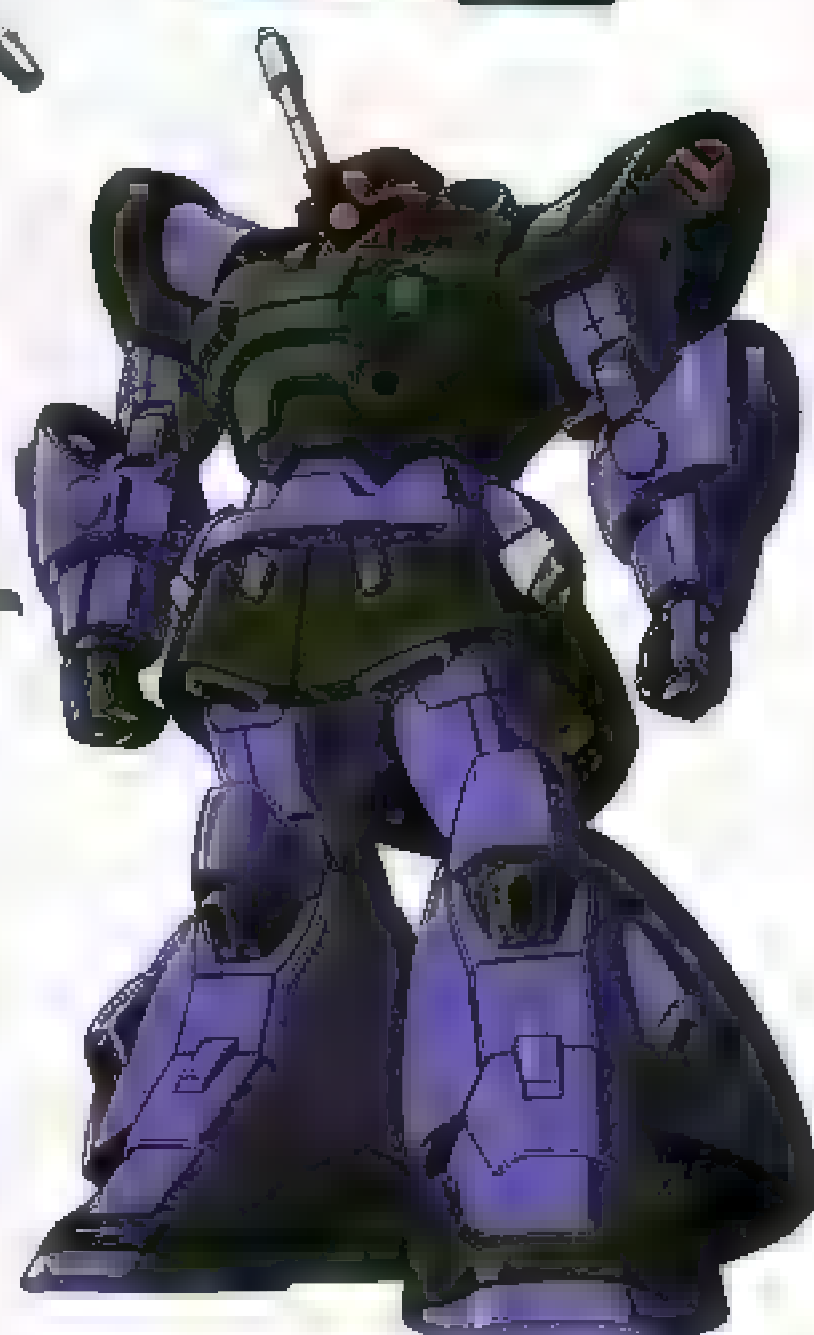
●試験運用機



●ZGMF-601R
●ゲイツR[GuAIZ R]

ZGMF-601R SPEC
height:20.24m／weight:77.3t
armament:MA-M21G ビームライフル、MA-MV05 複合兵装防盾システム、MMI-GAL2「ピクウス」76mm近接防御機関砲×２、MMI-M20S「ポルクスIV」レールガン×２
pilot:-





●ZGMF-XX09T
●ドムトルーパー[DOM TROOPER]

ZGMF-XX09T SPEC
height:17.48m／weight:79.44t
armament:MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MX2351「ソリドゥス・フルゴール」ビームシールド発生装置×2、JP536X ギガランチャーDR1マルチプレックス、MA-X848HD 強化型ビ ムサーベル、G14X31Z スクリーニングニンバス、EX-EZ1200 イ ジーウィザード（ウィザードパック）
pilot:ヒルダ・ハ ケン、ヘルベルト フォン・ラインハルト、マーズ・シメオン



●ZGMF-1017M2
●ジンハイマニューバ2型
[GINN Type Hugh-Maneuver II]

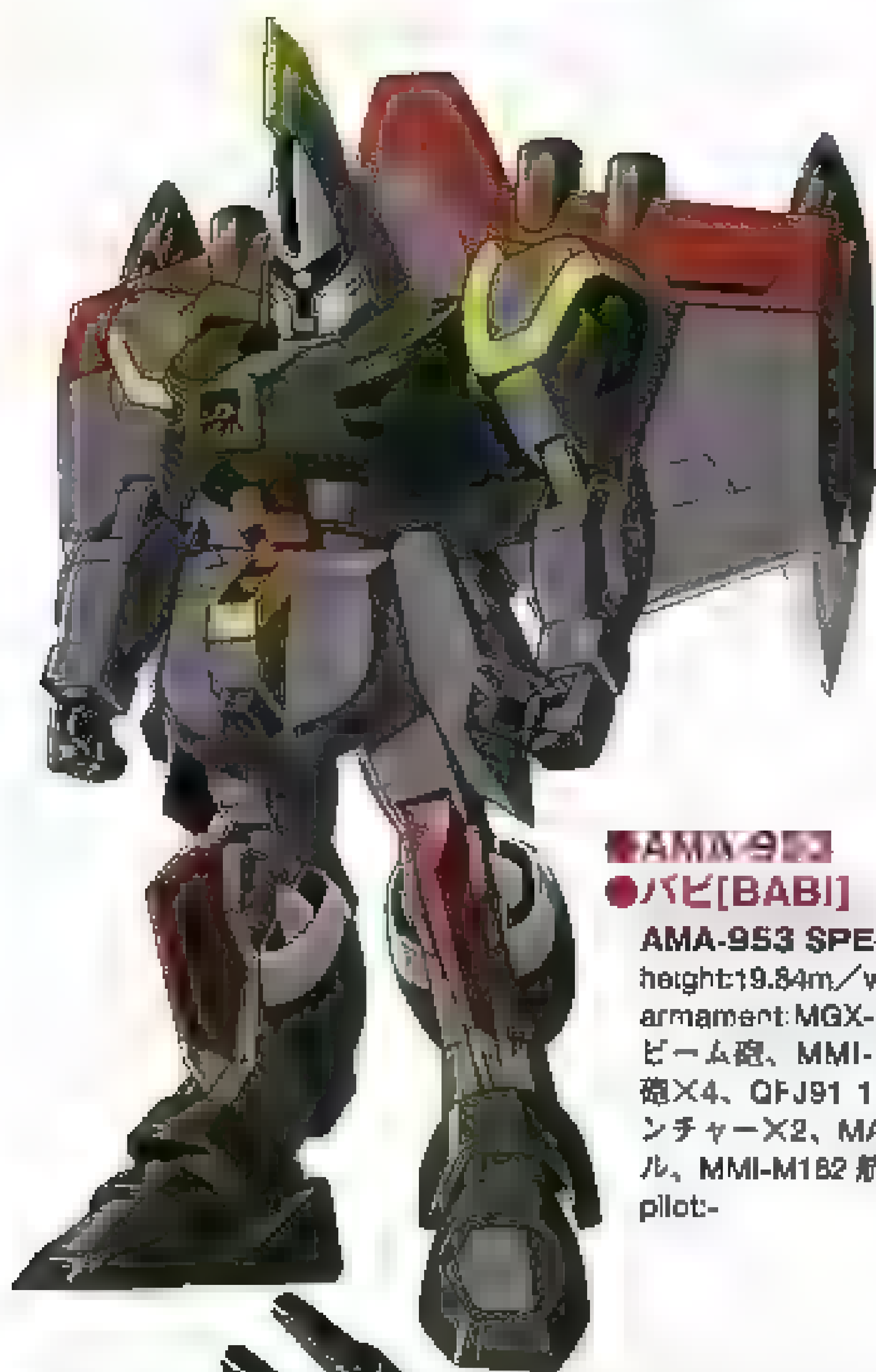
UMF/SSO-3 SPEC
height:20.22m／weight:79.2t
armament:GMF22SX 試製推進器複合型多目的ミサイルランチャー、MA-M1217R 高エネルギービーム砲、PJP3式2連装フォノンメーザー砲、M47 23mm2連装機関砲、MX-RQB505 ビームクロウ
pilot:サトー、他



●MA形態

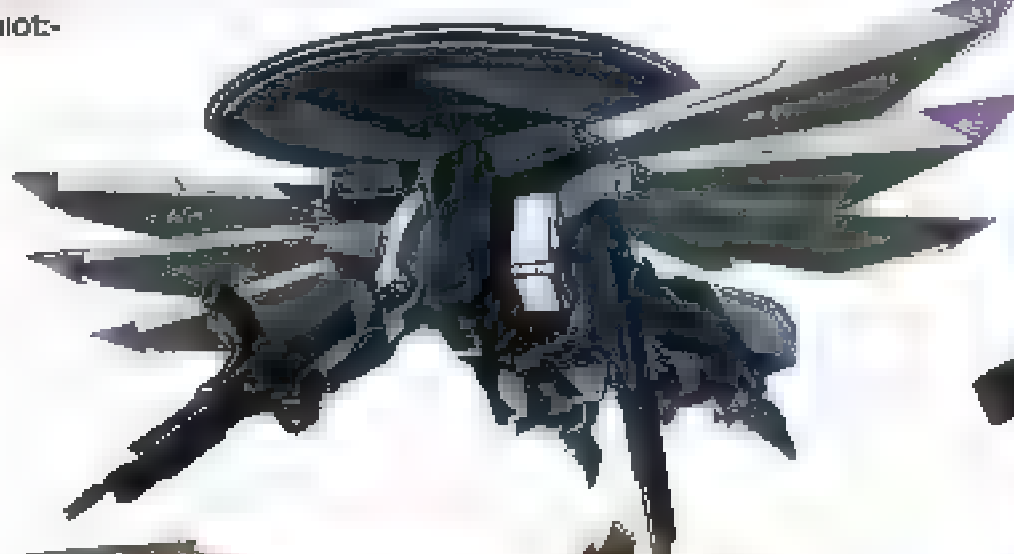
●UMF/SSO-3
●アッシュ[ASH]

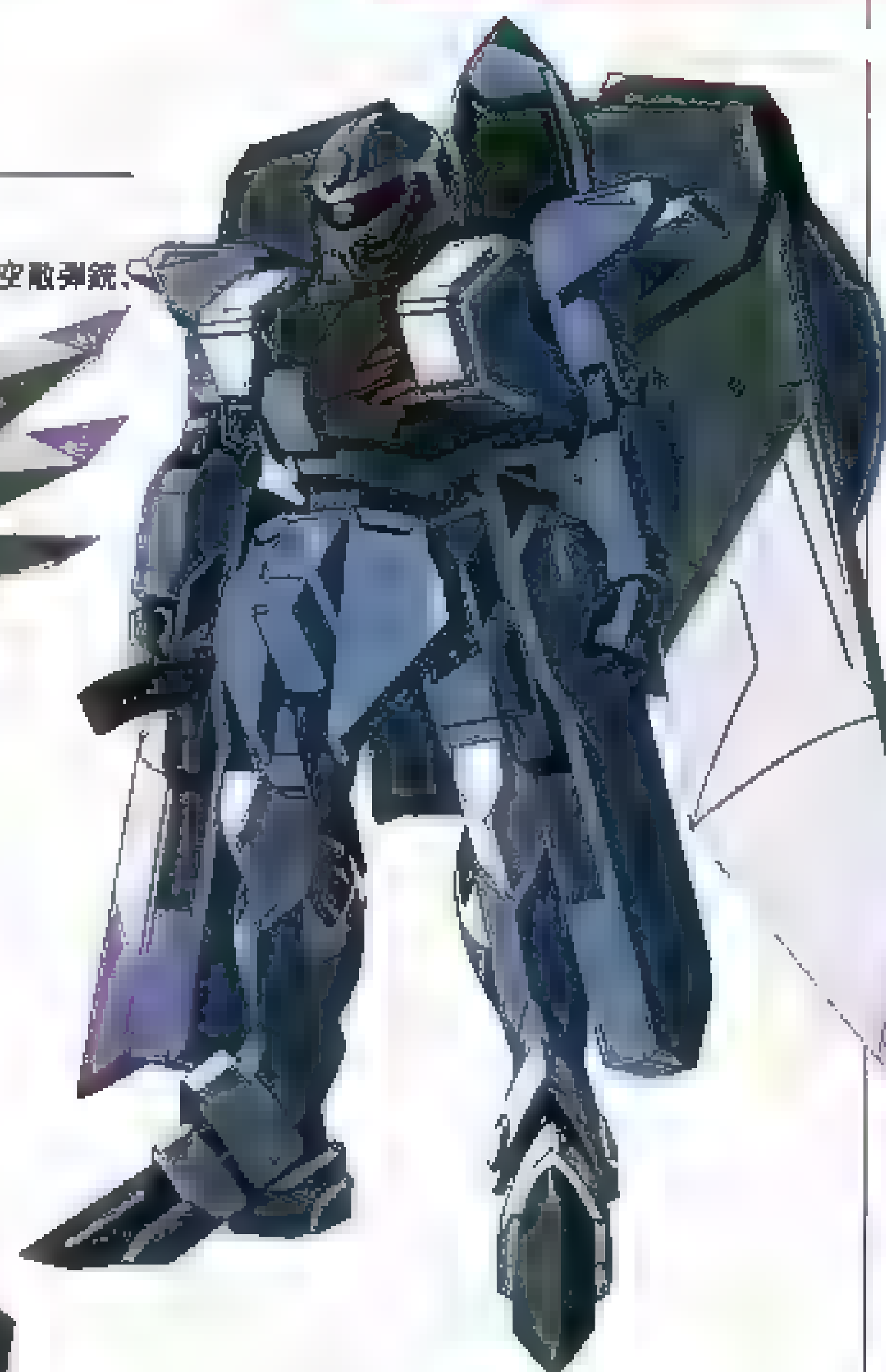
UMF/SSO-3 SPEC
height:20.65m／weight:50.59t
armament:GMF22SX 試製推進器複合型多目的ミサイルランチャー、MA-M1217R 高エネルギービーム砲、PJP3式2連装フォノンメーザー砲、M47 23mm2連装機関砲、MX-RQB505 ビ ムクロウ
pilot:ヨップ・フォン・アラファス、他



●AMF-101C
●AWACSディン[AWACS DINN]

AMF-101C SPEC
height:18.93m／weight:-t
armament:MMI-M7S 76mm重突撃機銃、MM -M1001 90mm対空散弾銃、6連装多目的ランチャー×4
pilot:-

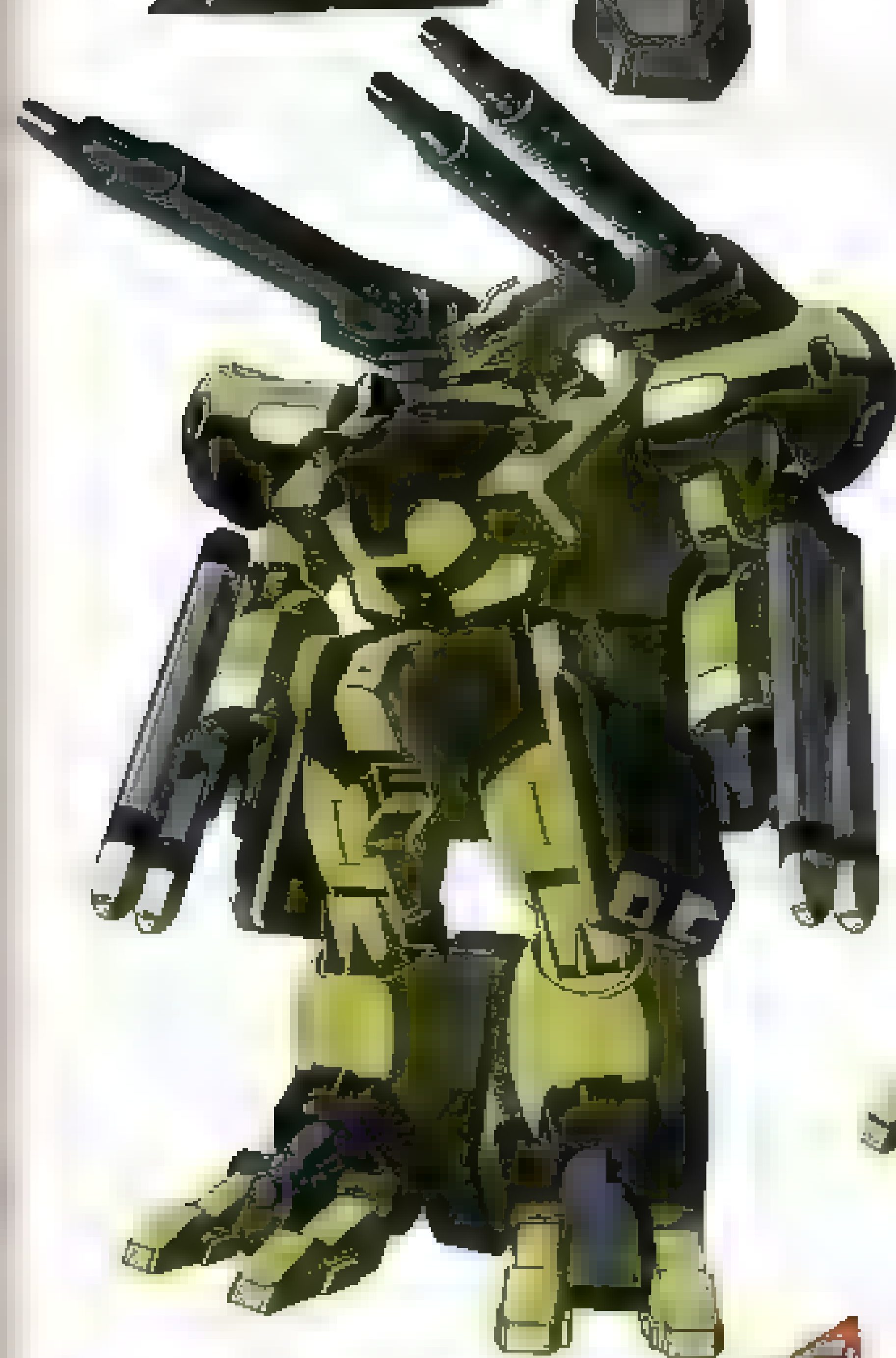




●AMA-953
●バビ[BABI]

AMA-953 SPEC
height:19.84m／weight:65.75t
armament:MGX-2237 アルドール複相ビーム砲、MMI-GAL2438 4銃身機関砲×4、QFJ91 12連装航空ミサイルランチャー×2、MA-M343 ビームライフル、MMI-M182 航空ガンランチャー
pilot:-



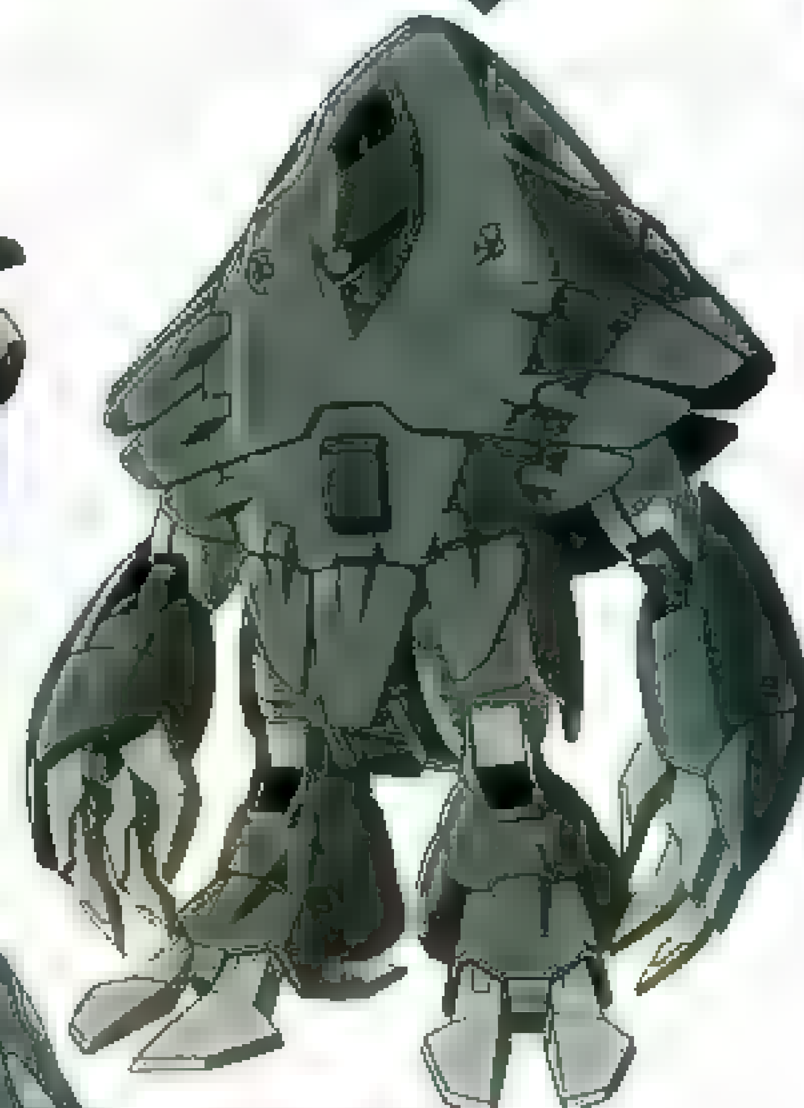


●TFA-4DE
●ガズゥート[GAZuOOT]

TFA-4DE SPEC
height:18.00m／weight:81.71t
armament:フルカ2連装ビーム砲×2、MMI-M19 14mm2連装近接防御機関砲×2、MMI-M70 トリウィム3連装軽砲×2、ファルコーネSSM 地対地・対艦ミサイル×4
pilot:-









●UTA/TE-6P
●ジオグーン[GeoGOOhN]

UTA/TE-6P SPEC
height:20.73m／weight:71.2t
armament:フォノンメーザー砲×2、掘削用フロー×2
pilot:-









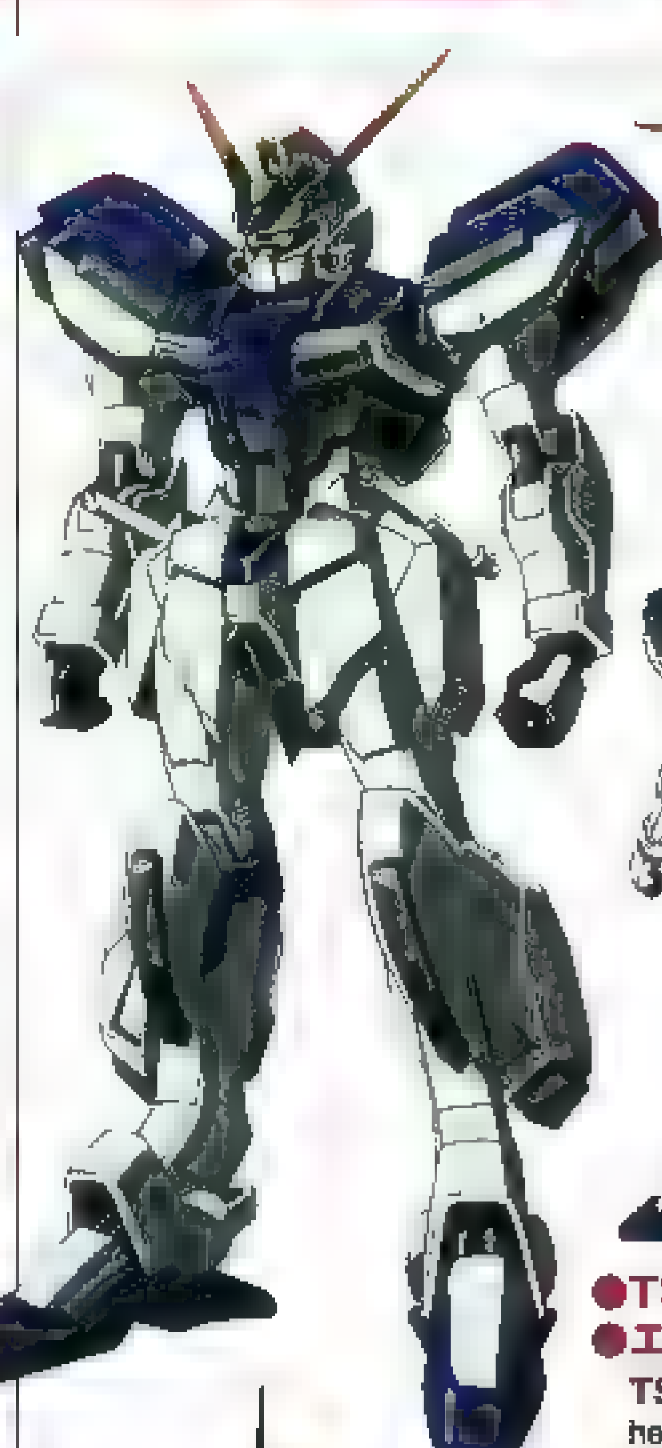
●YMFG-X7F
●ゲルズゲー[Gells-Ghe]

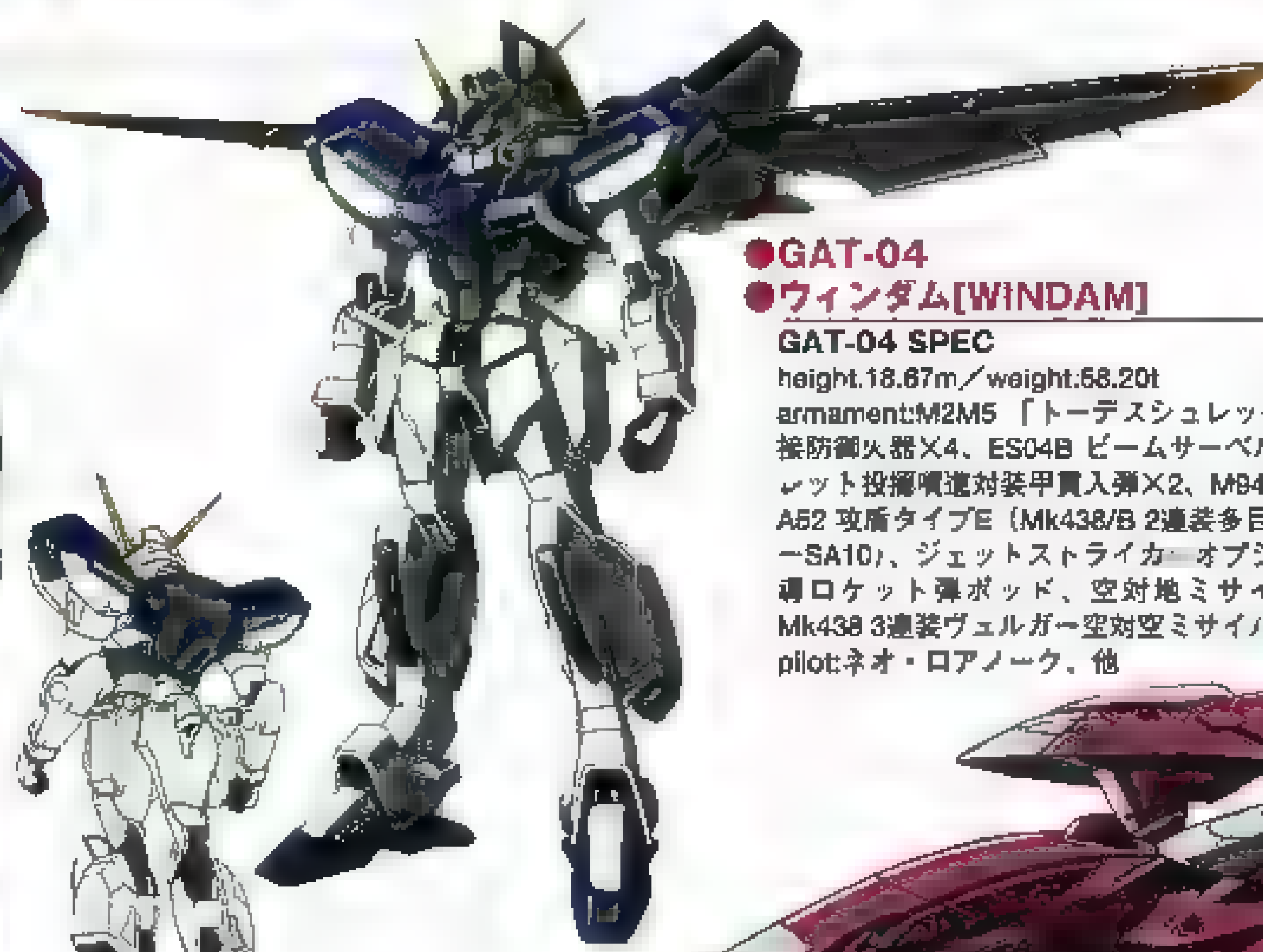
YMFG-X7F SPEC
height:27.27m／weight:217.23t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」、M7045/F7 ビームライフル×2、GMA628 ビーム砲×2、Mk61 2連装125mm滑腔砲、陽電子リフレクタービームシールド「シュナイドシュッツSX1021」
pilot:-

●YMAF-X6BD
●ザムザザー[Zamza-Zah]

YMAF-X6BD SPEC
height:47.13m／weight:526.45t
armament:複列位相エネルギー砲「M534 ガムザートフ」×4、GAU111 単装砲×4、75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×16、Mk79 低圧砲×4、超振動クラッシャー「XM518 ヴァシリエフ」×4、陽電子リフレクタービームシールド「シュナイドシュッツSX1021」
pilot:-

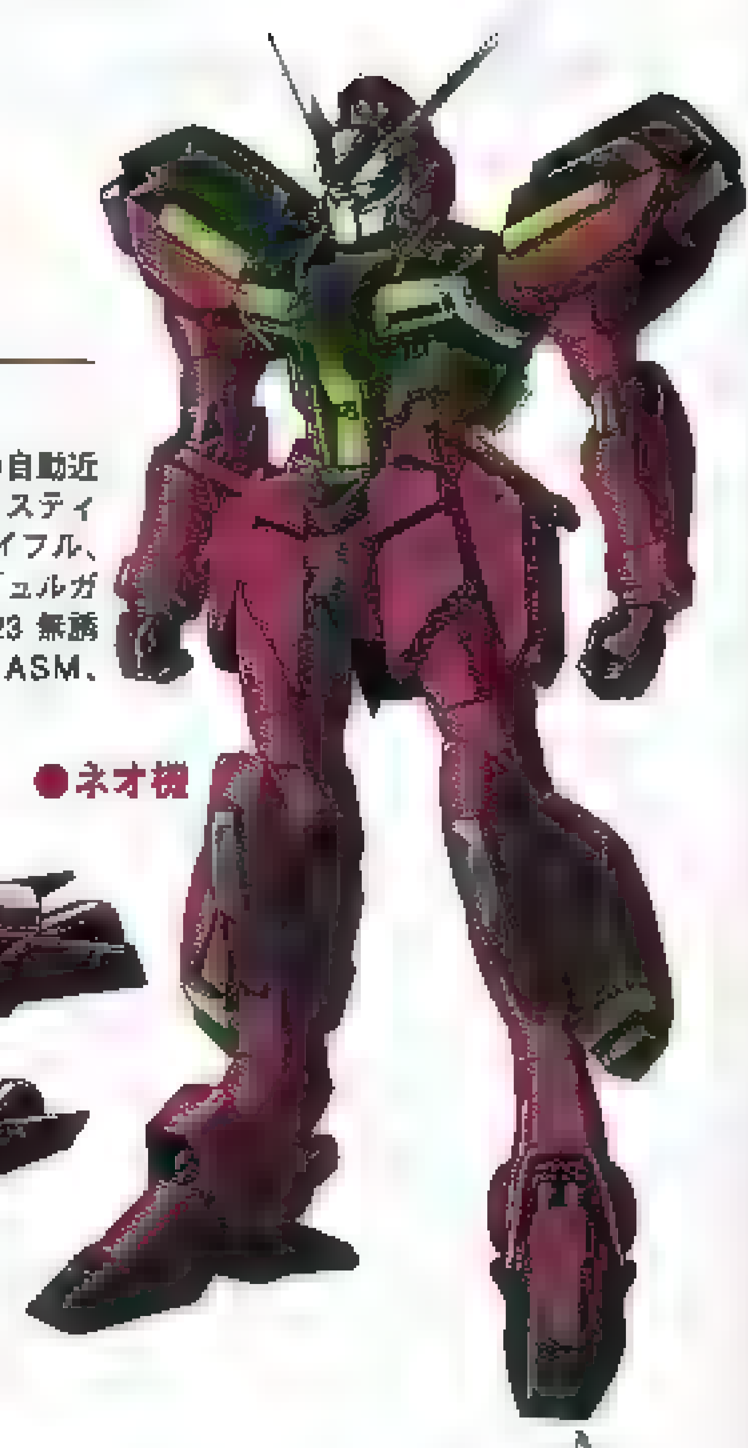






●GAT-04
●ウィンダム[WINDAM]

GAT-04 SPEC
height.18.67m／weight:58.20t
armament:M2M5「トーデスシュレッケン」12.5mm自動近接防御火器×4、ES04B ビームサーベル×2、Mk315 スティレット投擲噴進対装甲貫入弾×2、M9409L ビームライフル、A52 攻盾タイプE（Mk438/B 2連装多目的ミサイル ヴュルガーSA10）、ジェットストライカー オプション、Mk1323 無誘導ロケット弾ポッド、空対地ミサイル トラッヘASM、Mk438 3連装ヴュルガー空対空ミサイルポッド
pilot:ネオ・ロアノーク、他

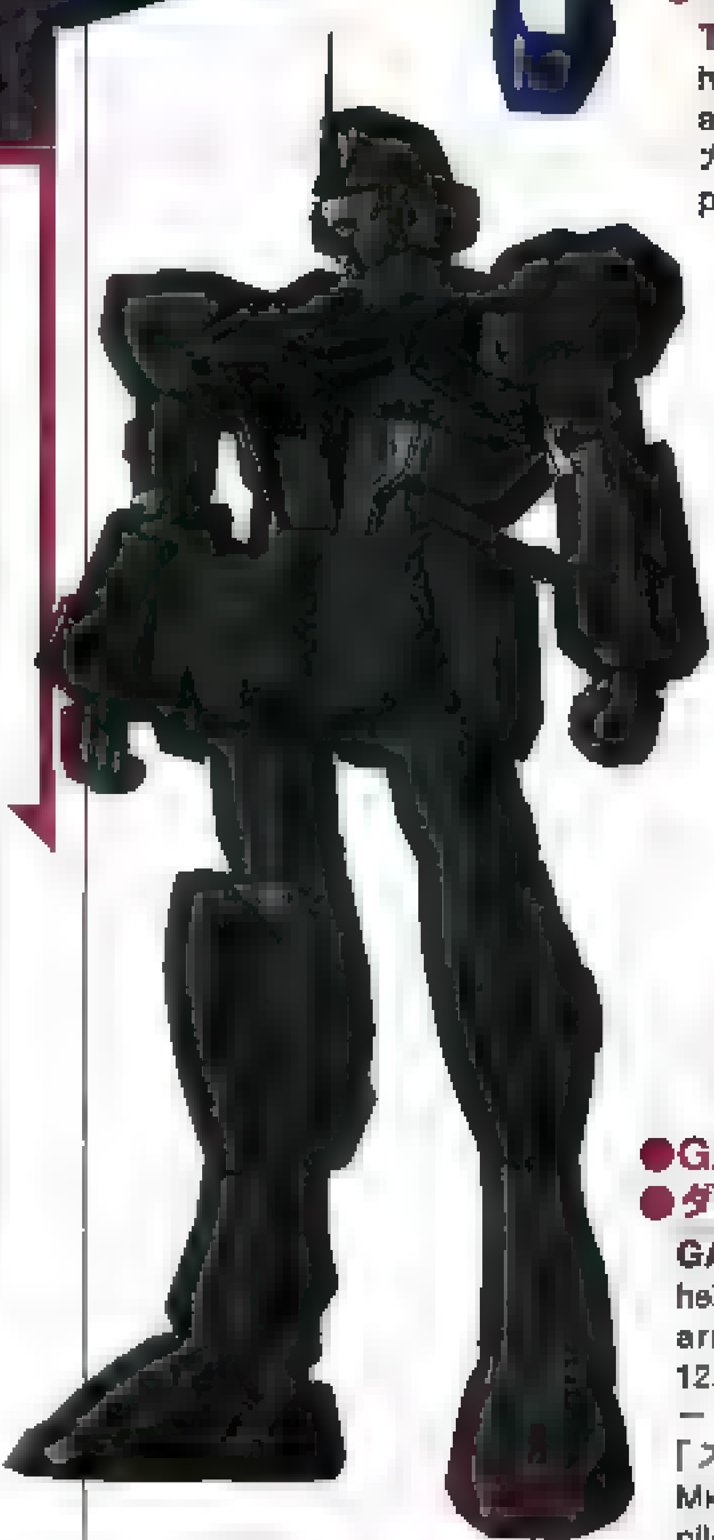


●ネオ機



●TS-MA4F
●エグザス[EXASS]

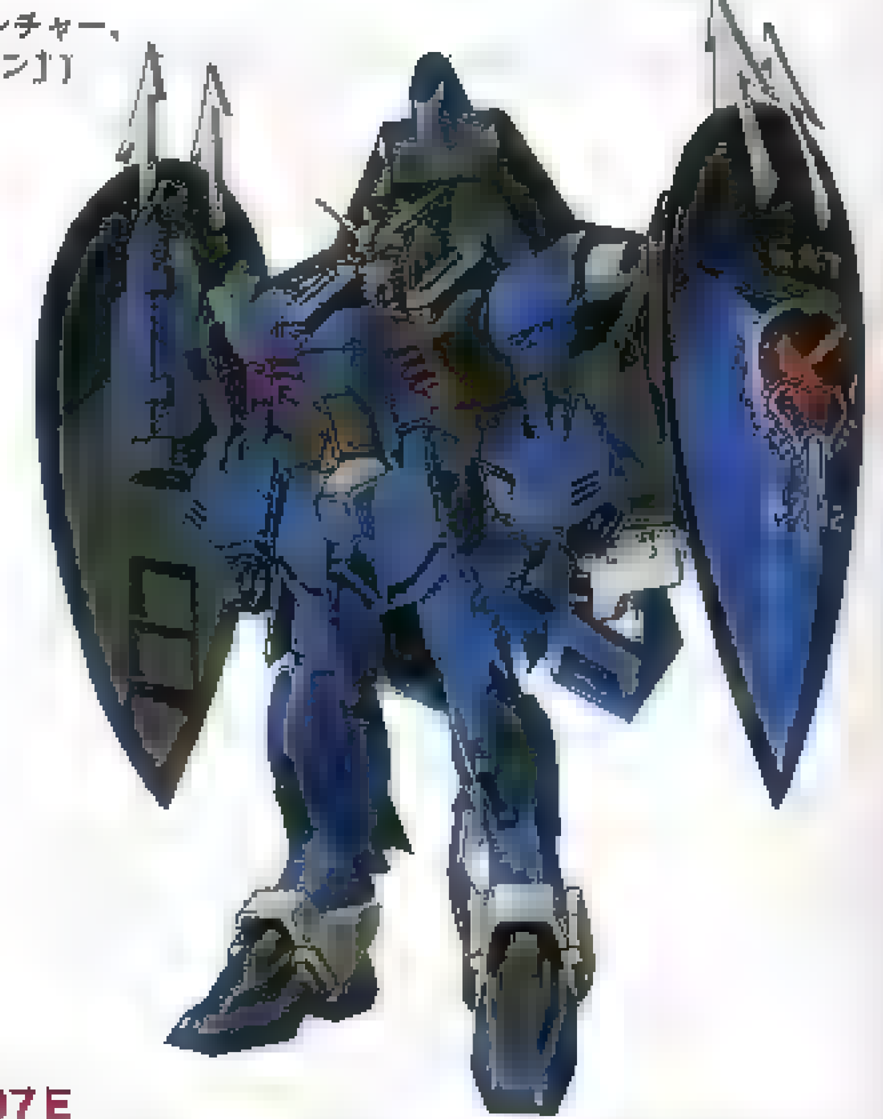
TS-MA4F SPEC
height:20.11m／weight:45.39t
armament:MAJ-M3 2連装リニアガン、GAL-M2S 38.6mm機関砲、M54アーチャー 4連装ミサイルランチャー、ガンバレルM16M-D4×4(GAU-868L2 2連装ビーム砲)、(DE-RXM91Cフィールドエッジ「ホーニッドムーン」)
pilot:ネオ・ロアノーク、他





●GAT-02L2
●ダークダガーL[DARK DAGGER L]

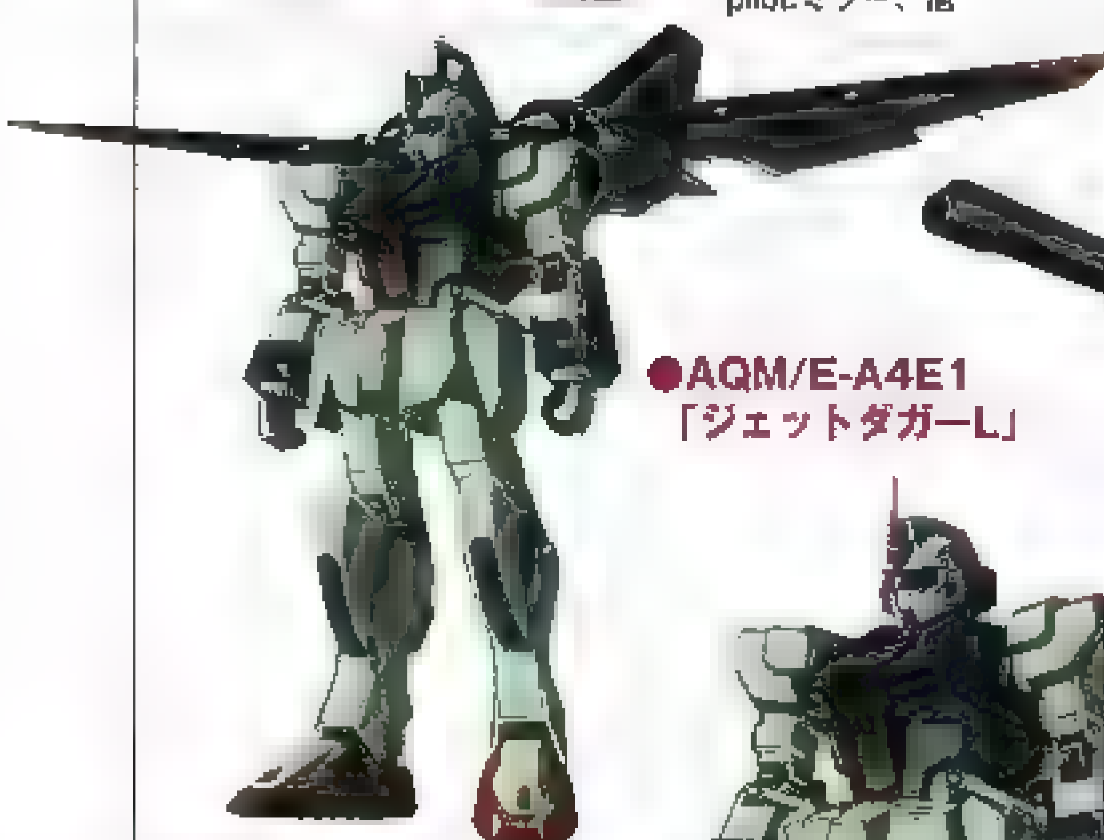
GAT-02L2 SPEC
height:18.4m／weight:55.05t
armament:M2M5「トーデスシュレッケン」12.5mm自動近接防御火器×4、M703k ビームカービン、ES04B ビームサーベル×2、Mk315「スティレット」投擲噴進対装甲貫入弾×2、Mk39低反動砲、
pilot:ミラー、他



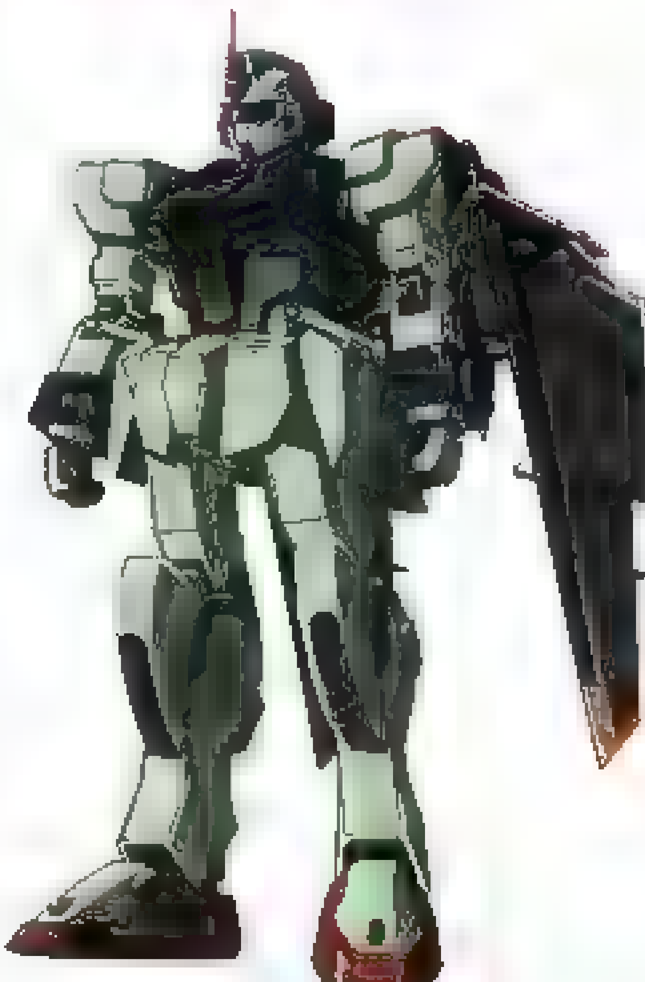


●GAT-707E
●フォビドゥン・ヴォーテクス[FORBIDDEN Vortex]

GAT-707E SPEC
height:17.47m／weight:-
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲル・シュテルン」×2、115mm機関砲「アルムフォイヤー」×2、スーパーキャビテーティング魚雷キャニスターポッド×2、フォノンメーザー砲、エネルギー偏向装甲「ゲシュマイディッヒ・パンツァー」、トライデント
pilot:-



●AQM/E-A4E1
「ジェットダガーL」









●GAT-02L2
●ダガーL
[DAGGER L]

GAT-02L2 SPEC
height:18.4m／weight:55.05t
armament:M2M5「トーデスシュレッケン」12.5mm自動近接防御火器×4、M703k ビームカービン、ES04B ビームサーベル×2、Mk315「スティレット」投擲噴進対装甲貫入弾×2、Mk39低反動砲、
pilot:ミラー、他

●AQM/E-M1
「ダガーLドッペルホルン」

●オオワシ装着

●シラヌイ装着

●ORB-01
●アカツキ[AKATSUKI]

ORB-01 SPEC
height:18.74m／weight:67.6t
armament:MSM5D12 5mm自動近接防御火器×2、73J2式試製双刀型ビームサーベル、72D5式ビームライフル「ヒャクライ」、試製71式防盾 対ビーム防御・反射システム「ヤタノカガミ」、空戦パック「オオワシ」73F式改高エネルギービーム砲×2、宇宙パック「シラヌイ」M531R誘導機動ビーム砲塔システム(3連ビーム砲)×7基
pilot:カガリ・ユラ・アスハ、ネオ・ロアノーク（ムウ・ラ・フラガ）

●偵察型ムラサメ

●バルトフェルド機

●バルトフェルド機

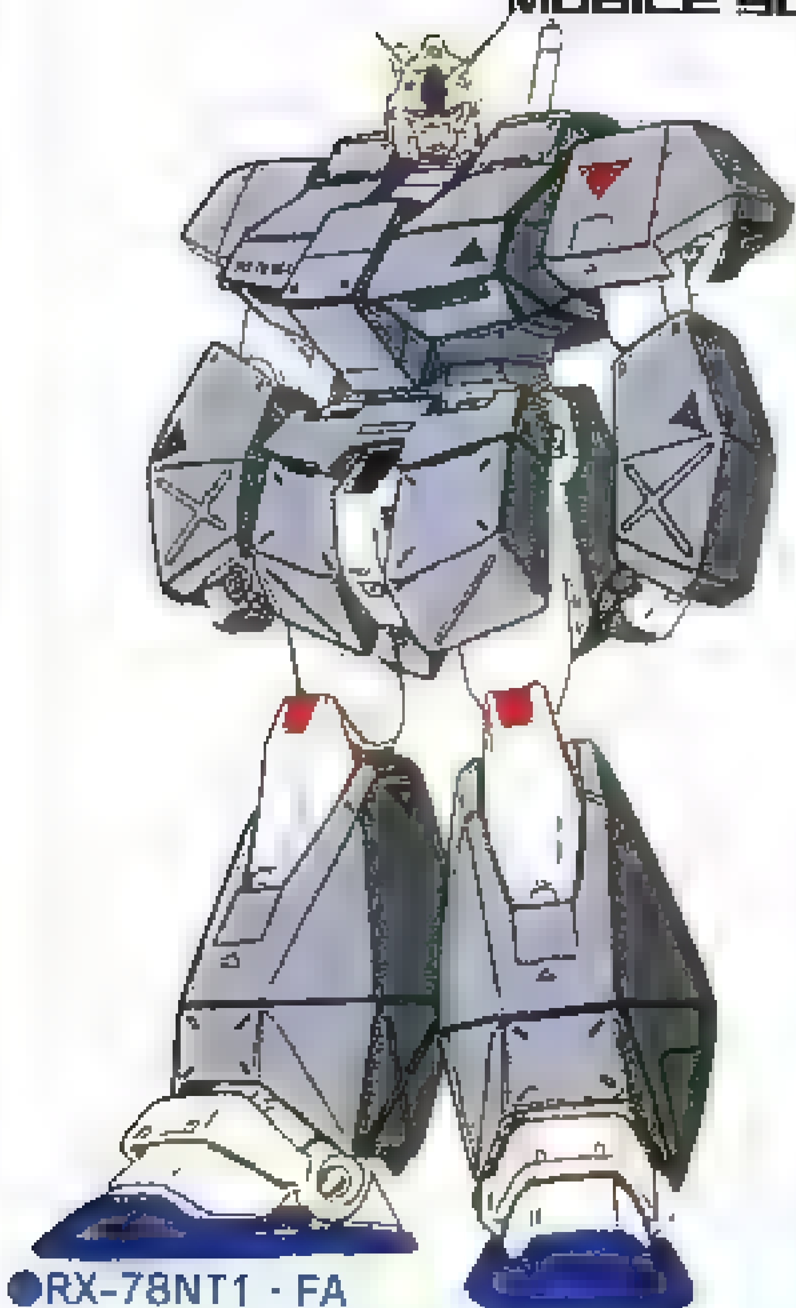
●MBF-M1+EF-24R
●M1アストレイ シュライク装備型[M1ASTRAY SHRIKE]

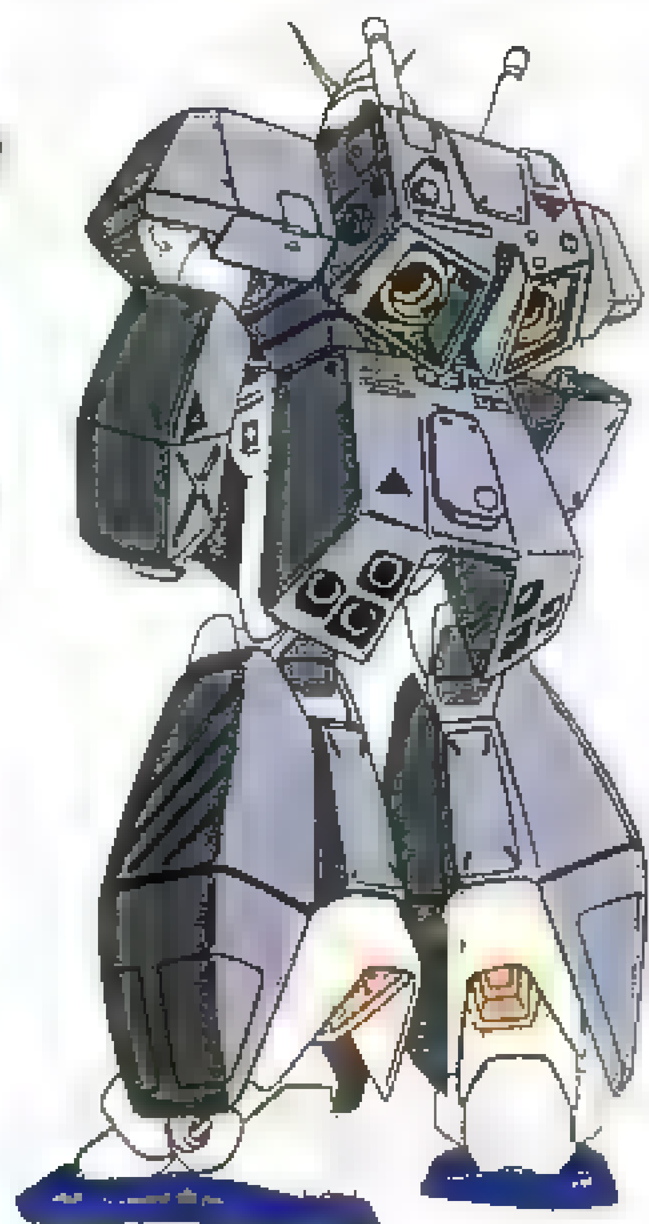
MBF-M1+EF-24R SPEC
height:17.53m／weight:65.3t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、71式ビームライフル、70式ビームサーベル×2、対ビームシールド、飛行用追加装備 EF-24R シュライク
pilot:-

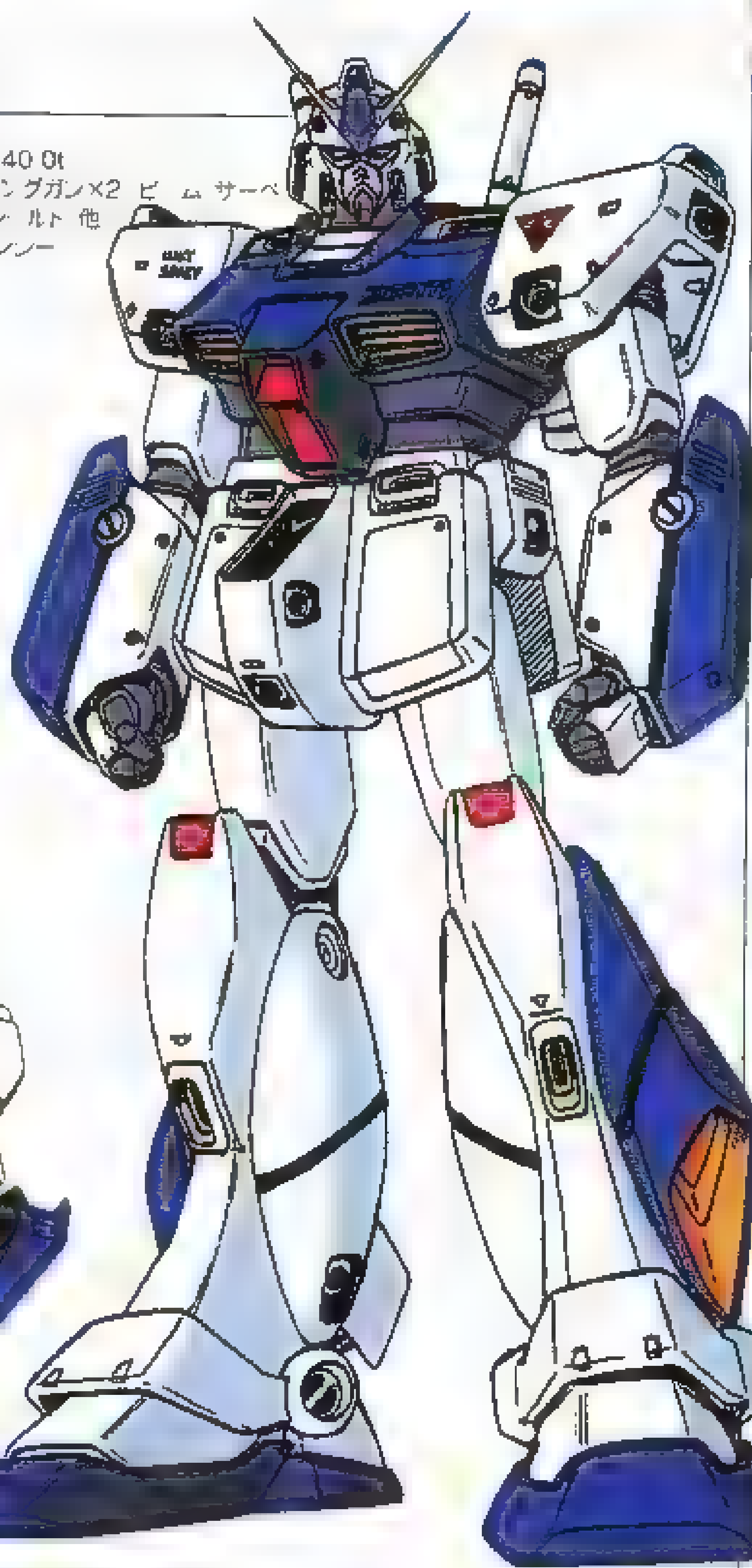
●MVF-M11C
●ムラサメ[MURASAME]

MVF-M11C SPEC
height:17.82m／weight:46.88t
armament:M2M5D 12.5mm自動近接防御火器×6、72式高エネルギービーム砲、68A式空対空ミサイル「ハヤテ」×4、72式改ビームライフル「イカズチ」、70J式改ビームサーベル、対ビームシールド
pilot:アンドリュー・バルトフェルド、レドニル・キサカ、ババ一尉、イケヤ、ニシザワ、ゴウ、他


O.V.A SERIES SECT
MOBILE SUIT GUNDAM 0080 WAR IN THE POCKET
MOBILE SUIT GUNDAM 0083 STARDUST MEMORY
NEW MOBILE REPORT GUNDAM W ENDLESS WALTZ
MOBILE SUIT GUNDAM THE 8th MS TEAM
GUNDAM NEO EXPERIENCE 0087 GREEN DIVERS
MOBILE SUIT GUNDAM MS IGLOO HIDDEN THE ONE-YEAR WAR
EMS-10 ZUDAH
CG WORKS BY SUNRISE D.I.D.



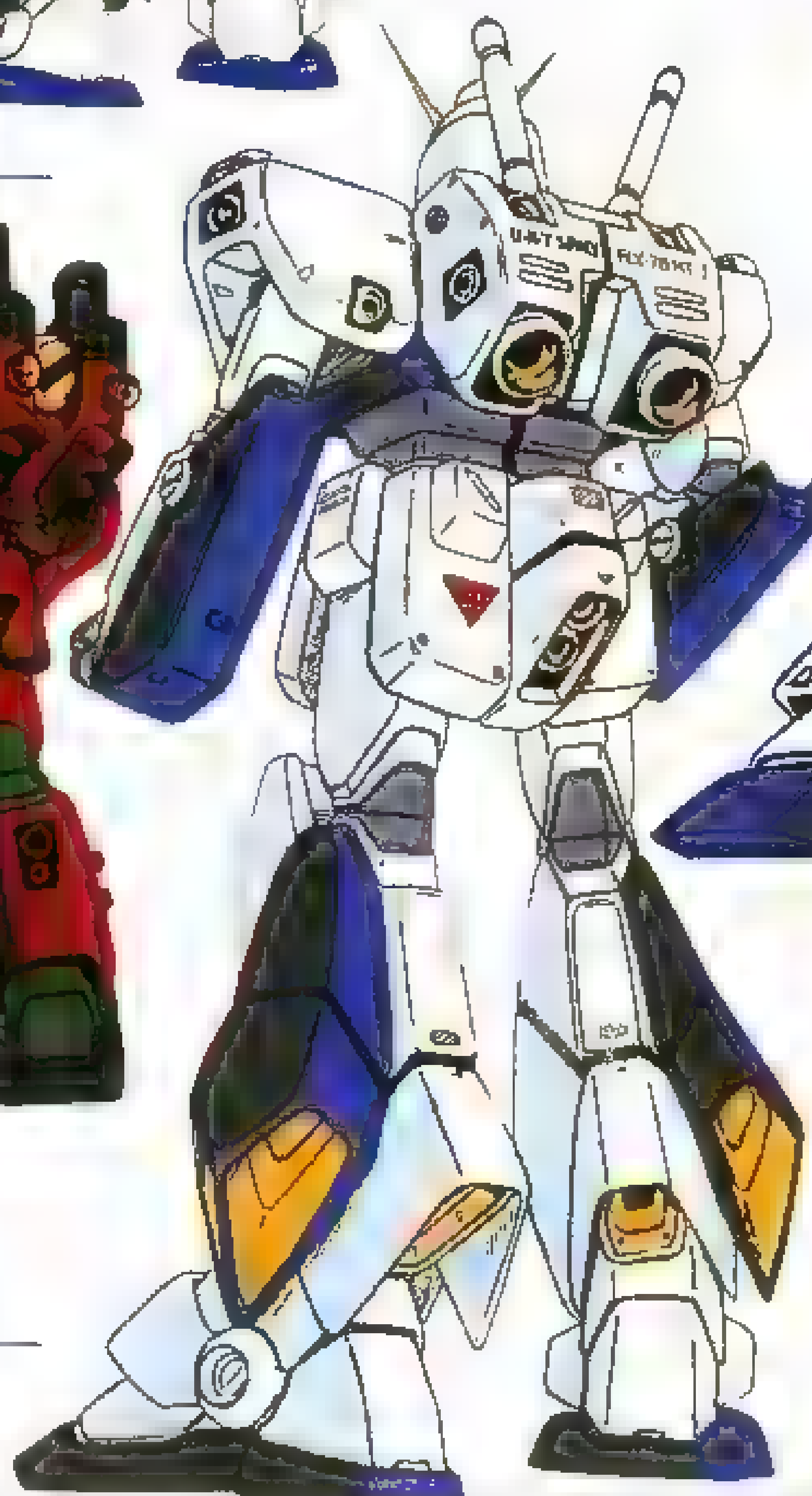




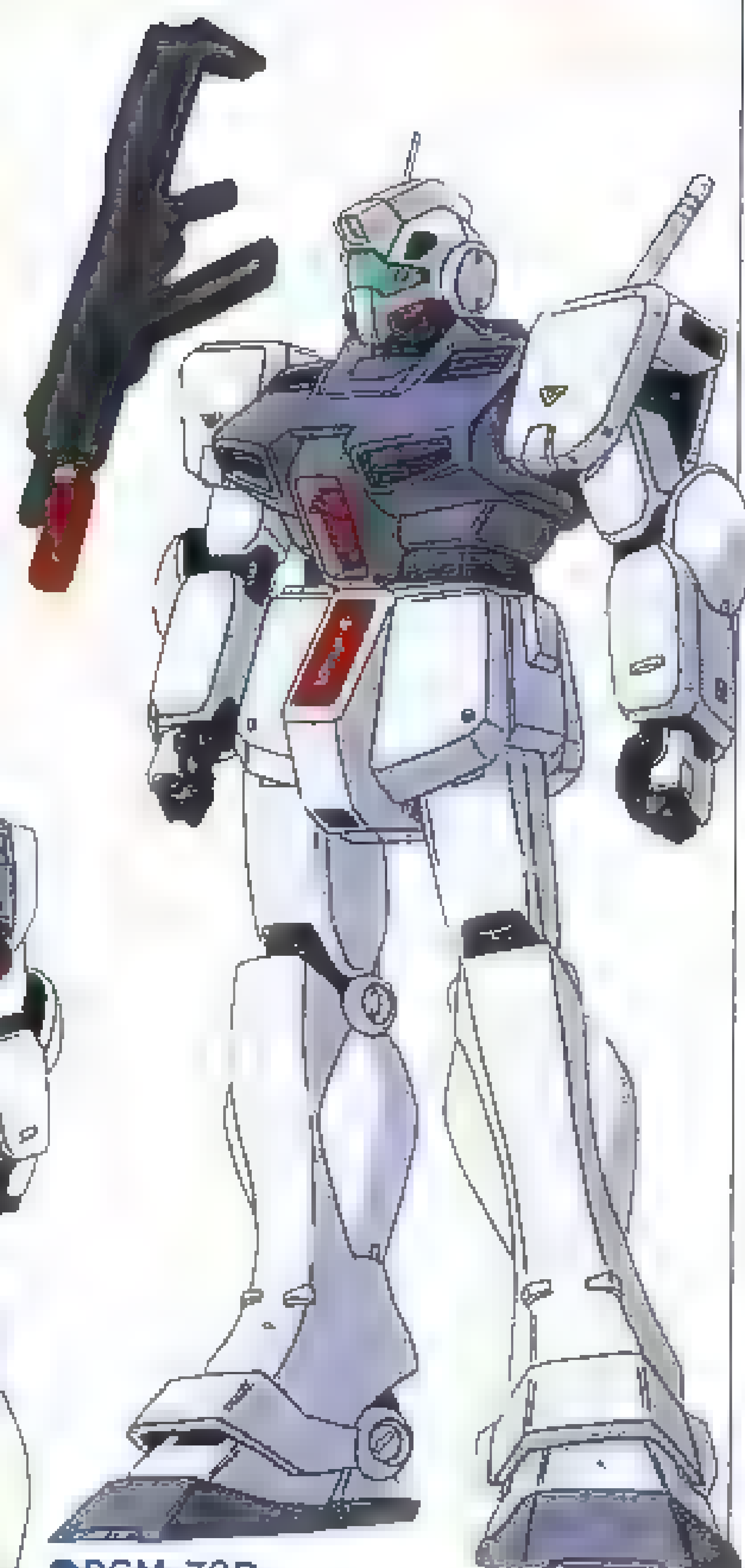
●RX-78NT-1
●アレックス[ALEX]
RX-78NT-1 SPEC
height 18.0m／weight 40.0t
armament 90mmガトリングガン×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル、シールド、他
pilot クリスチーナ・マッケンジー

●RX-78NT1・FA
●FAアレックス[FULL ARMOR ALEX]
RX-78NT-1・FA SPEC
height 18.0m／weight 95.0t
armament 90mmガトリングガン×2、ビーム・サーベル×2、他
pilot クリスチーナ・マッケンジー

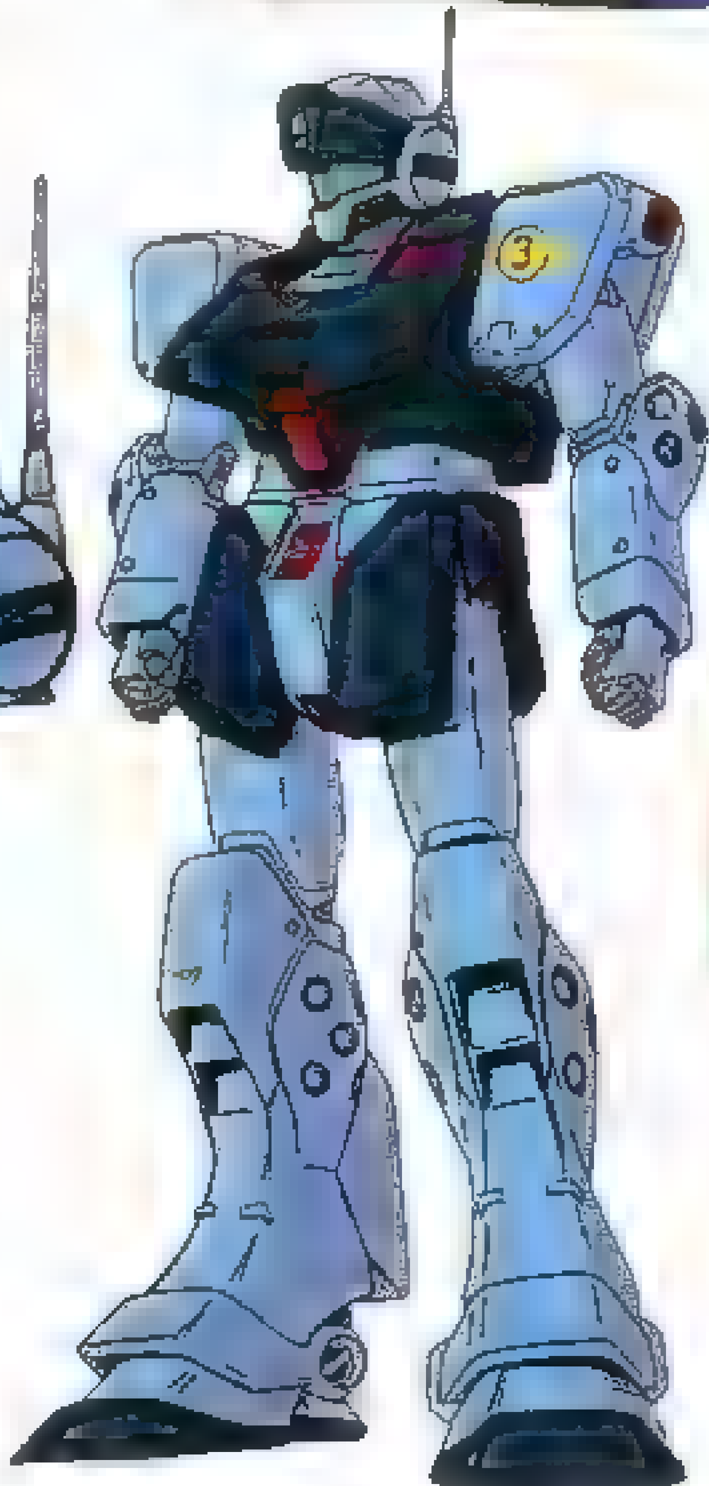


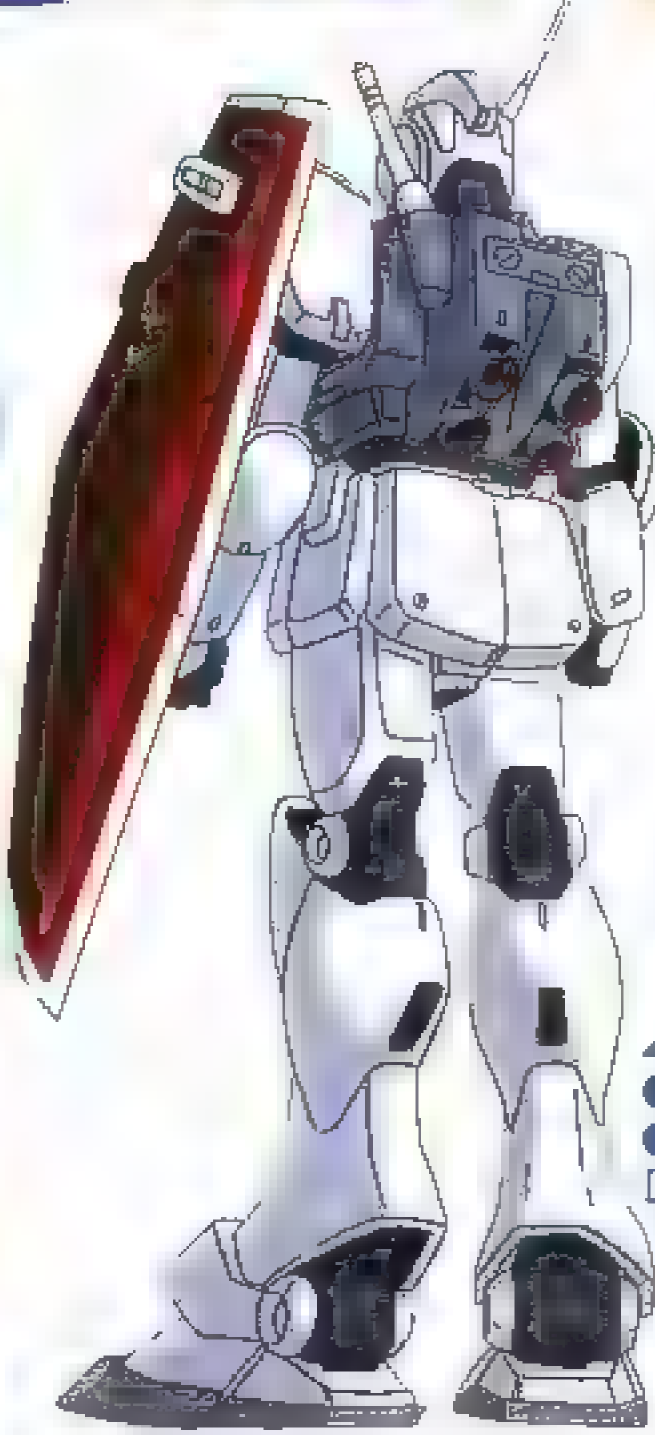


●RX-77D
●量産型ガンキャノン[MASS PRODUCED GUN CANNON]
RX-77D SPEC
height 17.5m／weight 51.0t
armament ブルパップ・マシンガン、キャノン砲×2、バルカン砲×2
pilot —









●RGM-79SP
●ジム・スナイパーII [GM SNIPER II]
RGM-79SP SPEC
height 18.0m／weight 45.0t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2
pilot —

●RGM-79D
●寒冷地戦用ジム
[GM COLD DISTRICTS TYPE]
RGM-79D SPEC
height 18.0m／weight 44.7t
armament バルカン砲×2、マシンガン、ビーム・サーベル、他
pilot

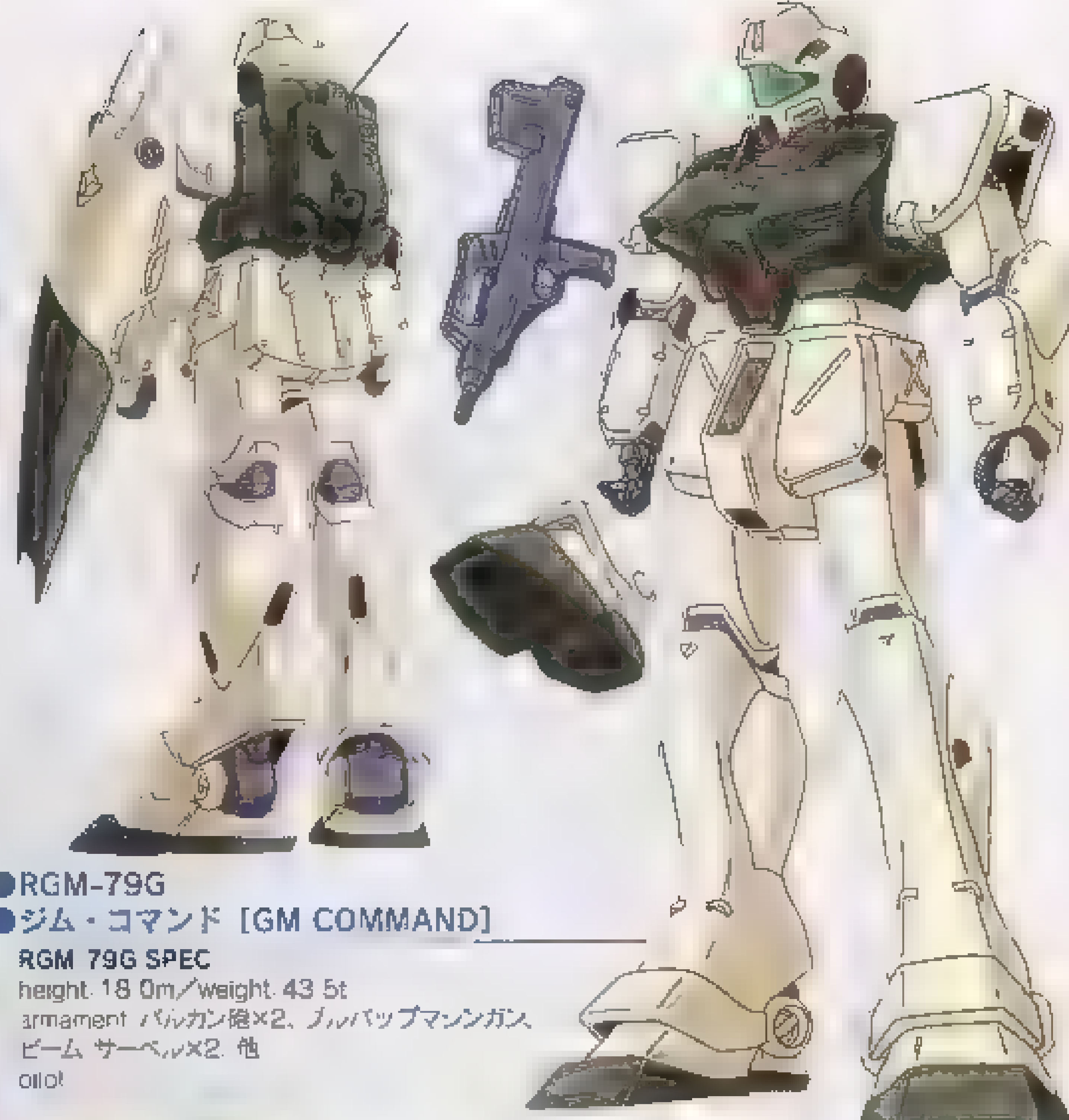
RX-78NT-1・RGM-79SP ● ALEX・GM SNIPER II





●RGM-79GS
●ジム・コマンド(宇宙仕様)
[GM COMMAND SPACE]

RGM-79GS SPEC
height 18.0m／weight 44.6t
armament バルカン砲×2 ビームガン ビーム
サーベル×2、他
pilot



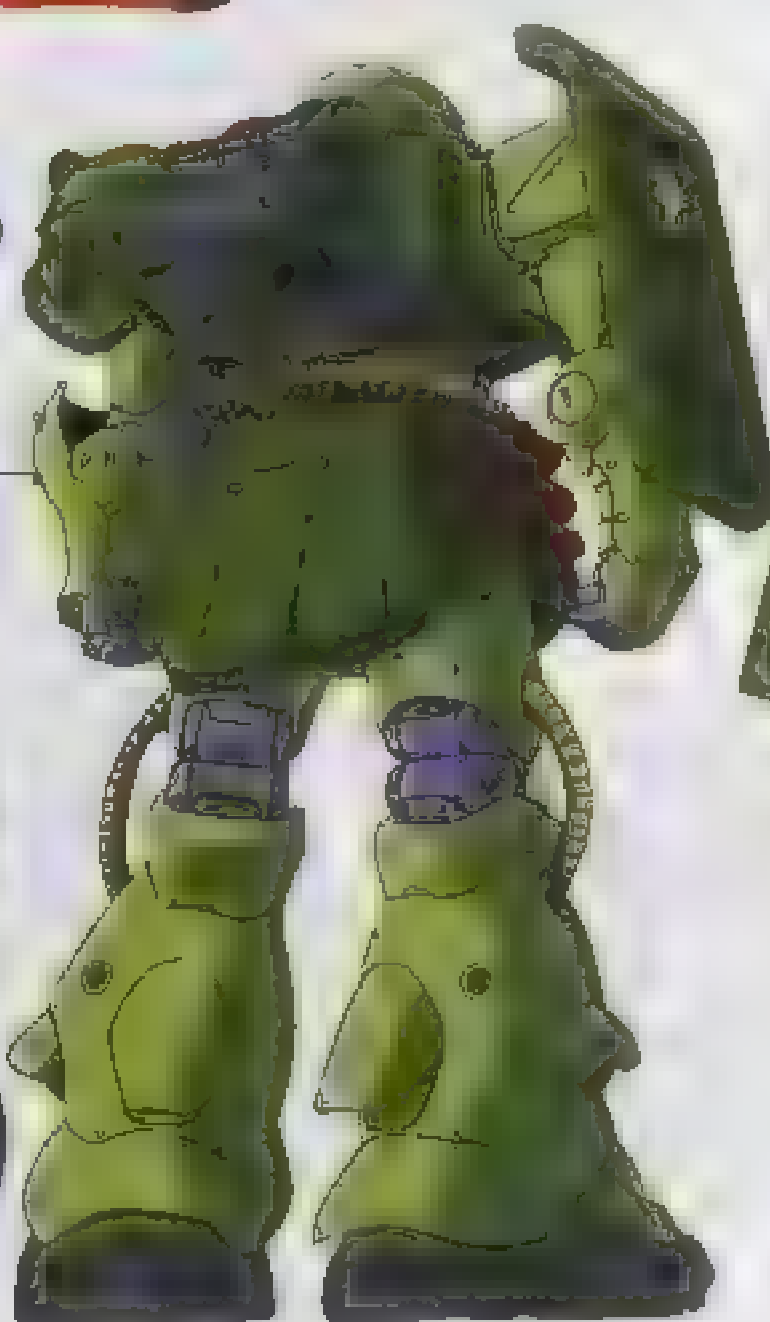
●RGM-79G
●ジム・コマンド [GM COMMAND]

RGM-79G SPEC
height 18.0m／weight 43.5t
armament バルカン砲×2、ブルパップマシンガン、
ビーム サーベル×2、他
pilot

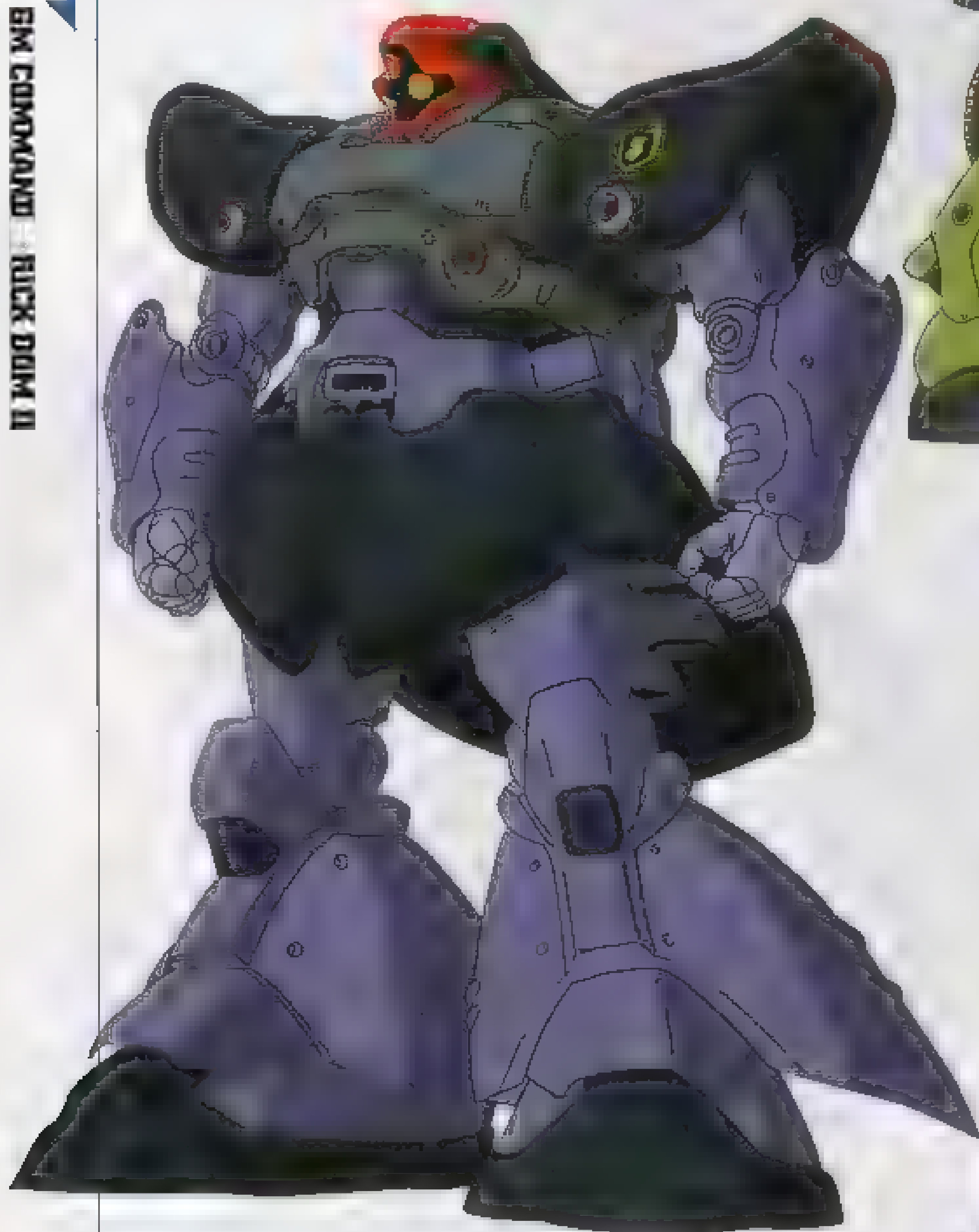


●MS-06FZ
●ザクII改[ZAKU II FZ]

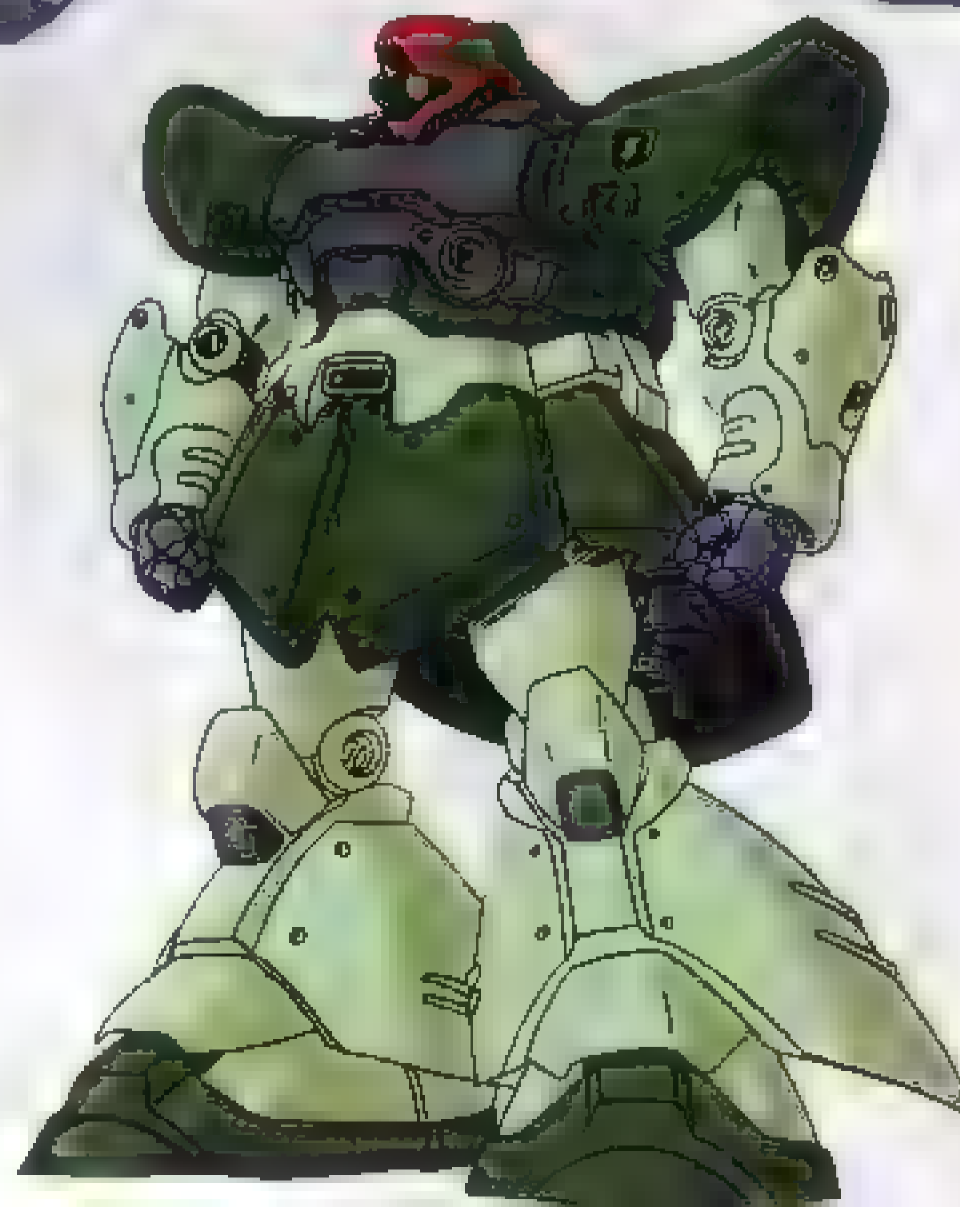
MS-06FZ SPEC
height 17.5m／weight 56.2t
armament MMP-80マシンガン、シュツルムファウスト 他
pilot ナ ト ワイズマン 他





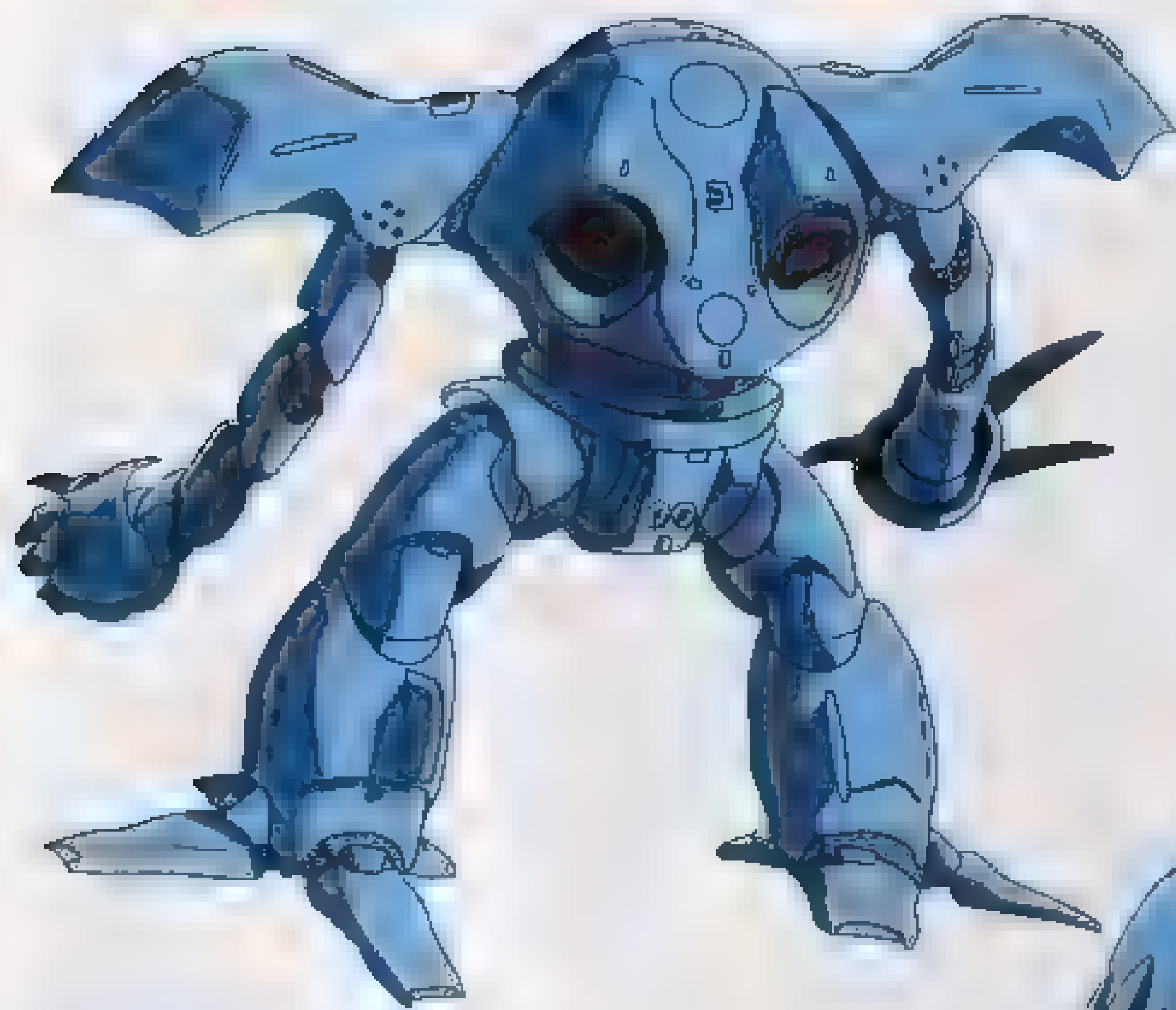


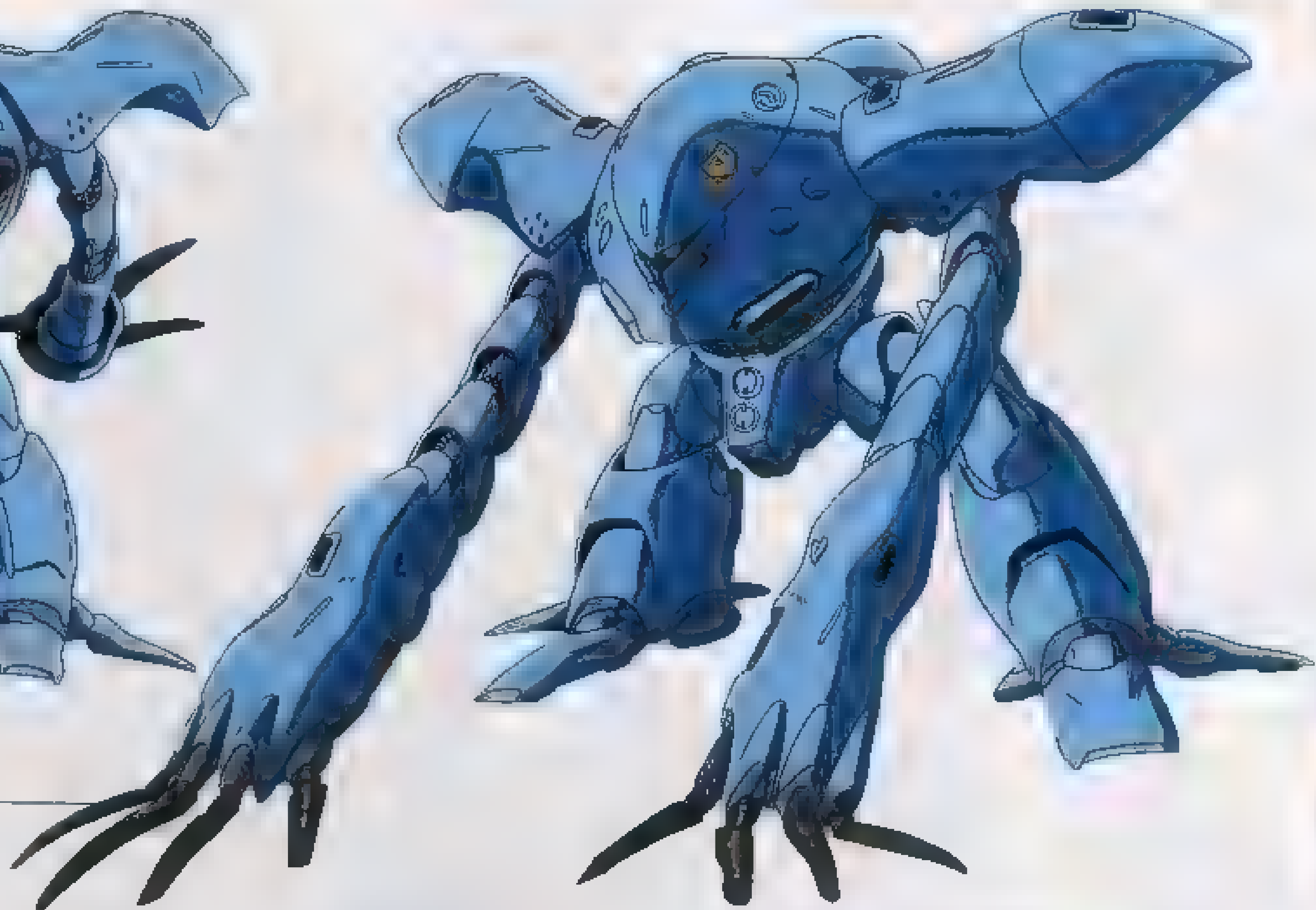




●MS-09R-2
●リック・ドムII [RICK DOM II]

MS-09R-2 SPEC
height 18.6m／weight 45.6t
armament ジャイアント・バズ、シュツルム ファウスト×2、他
pilot —



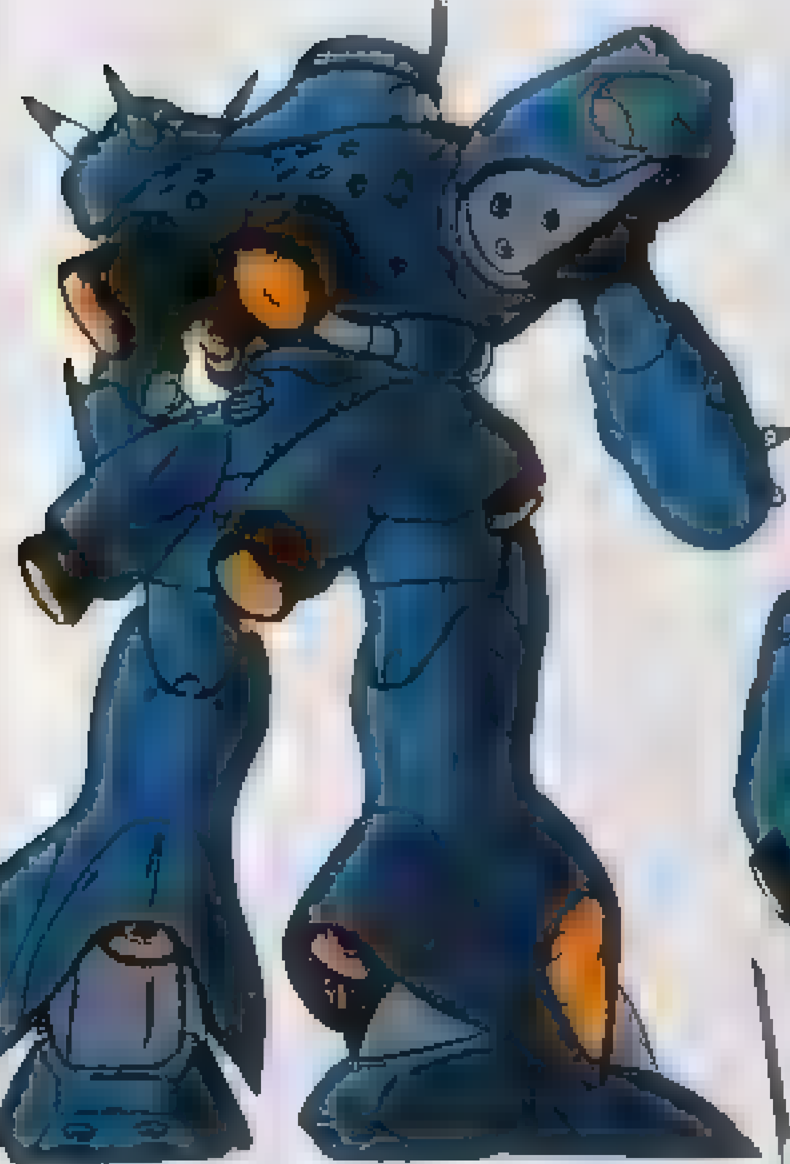


●MSM-03C
●ハイゴッグ[HY-GOGG]

MSM-03C SPEC
height 15.4m／weight 54.5t
armament 腕部ビーム・カノン、ハンド・ミサイル・ユニット×2 他
pilot アンディ、[illegible] ガルシア

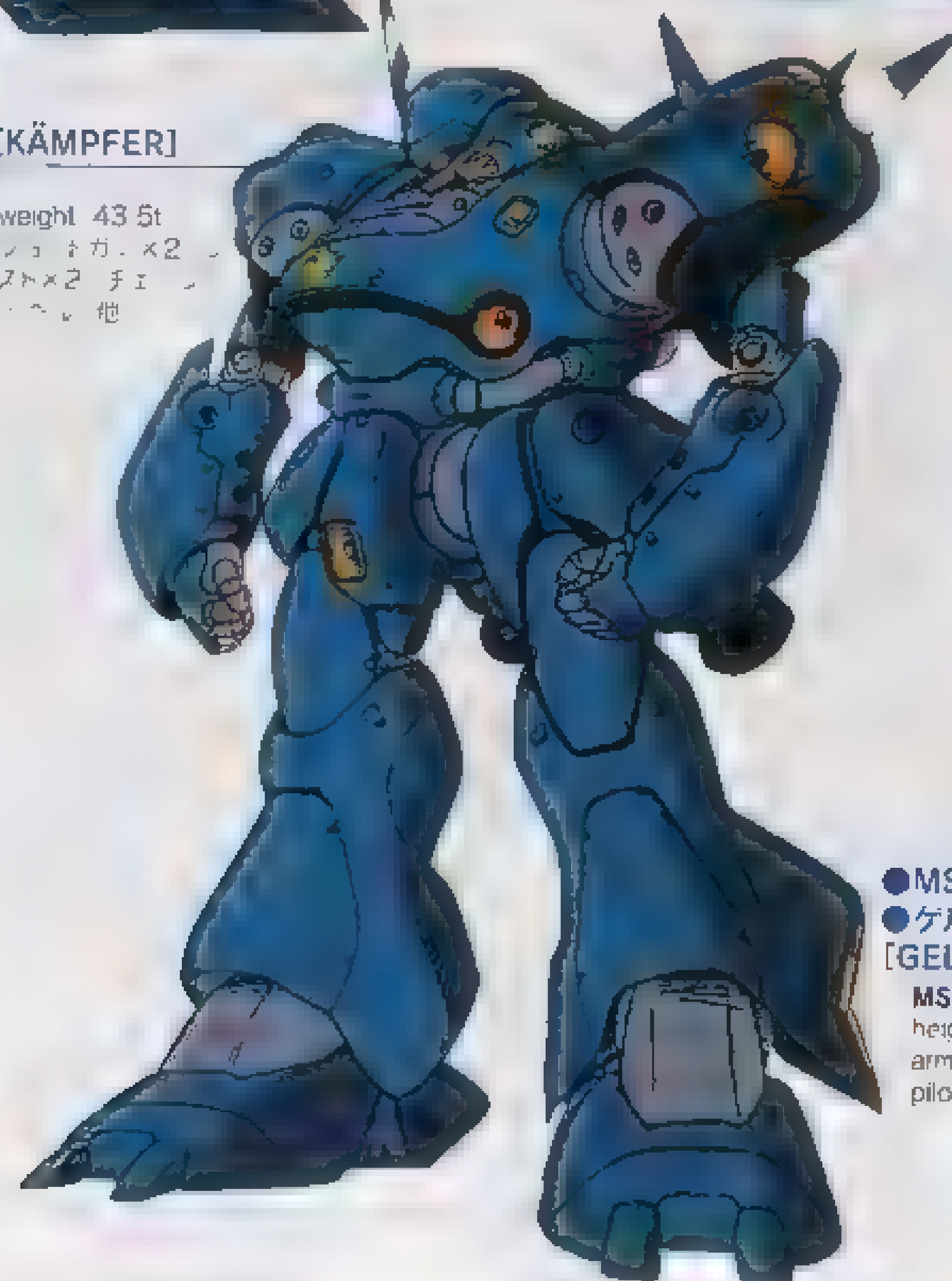
●MSM-07E
●ズゴックE[Z'GOCK-EXPERIMENT]

MSM-07E SPEC
height 18.4m／weight 69.5t
armament 腕部ビーム・カノン×2、魚雷発射管×6
pilot シュタイナー・ハーディ

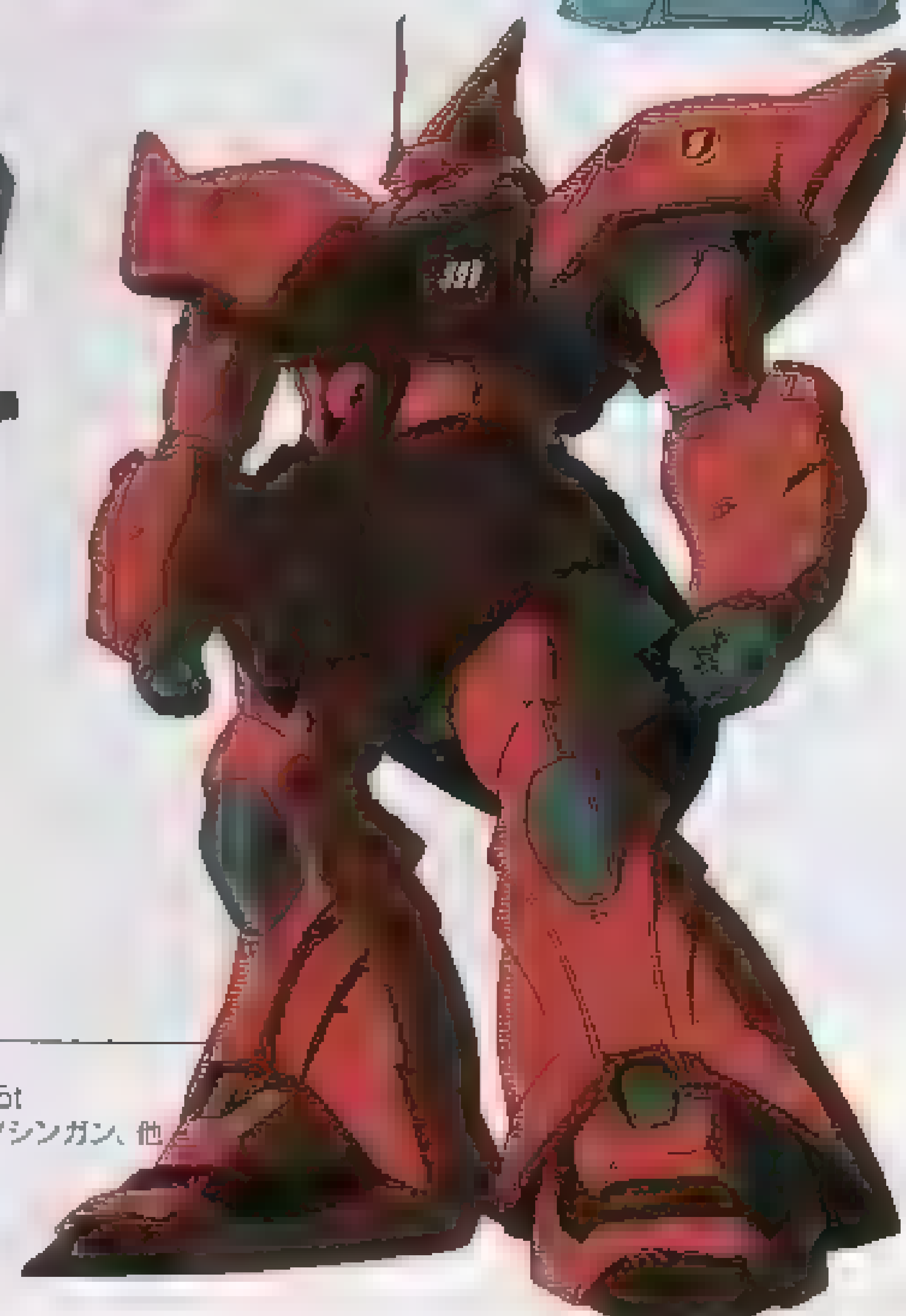


●MS-18E
●ケンプファー[KÄMPFER]

MS-18E SPEC
height 17.7m／weight 43.5t
armament 専用ショットガン×2、シュツルム・ファウスト×2、チェーン・マイン、ビーム・サーベル 他
pilot ミーシャ







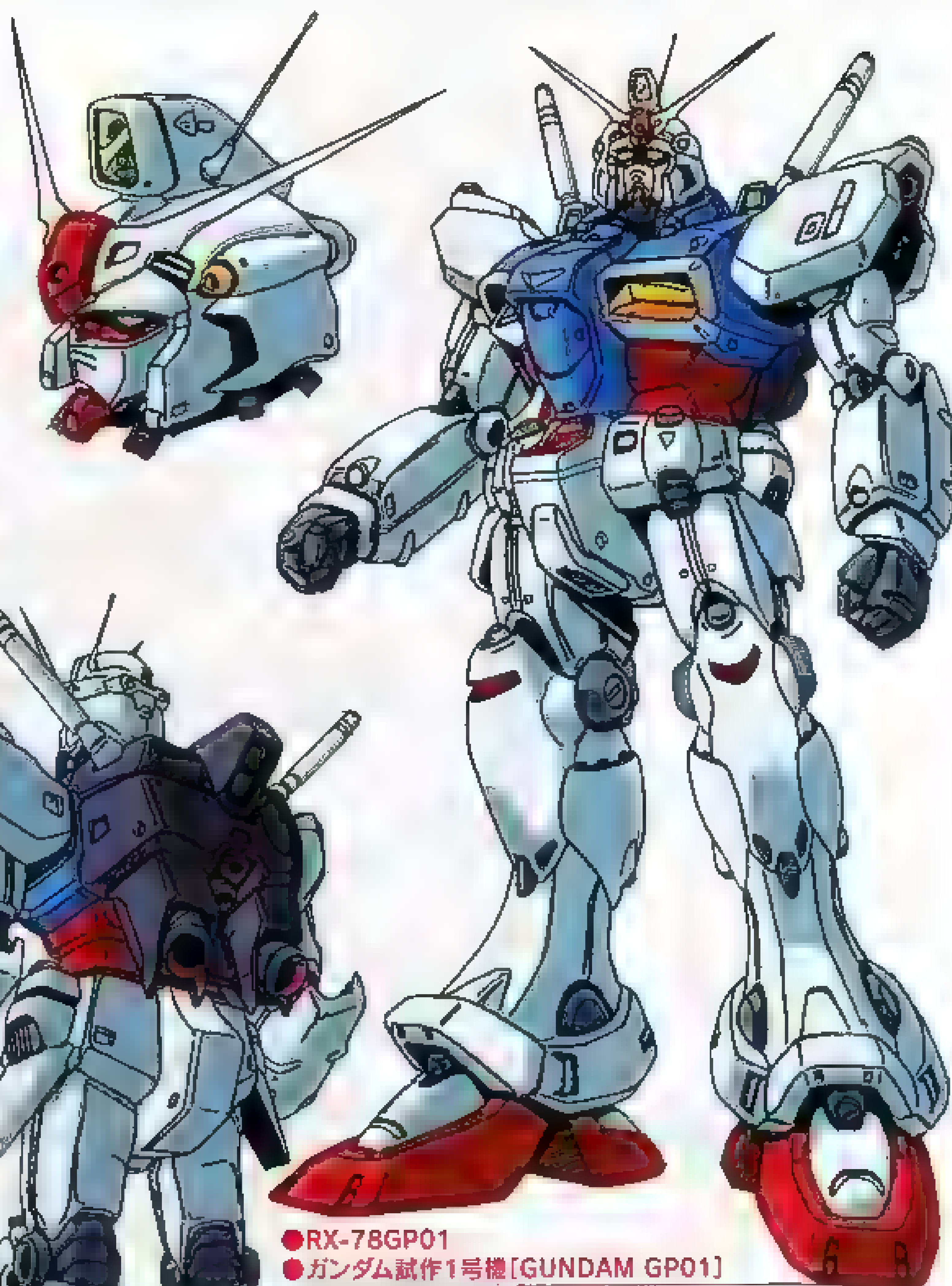
●MS-14JG
●ゲルググJ(イェーガー)
[GELGOOG-JAGER]

MS-14JG SPEC
height 19.2m／weight 40.5t
armament 専用大型ビーム・マシンガン、他
pilot

●FF-XⅡ
●コア・ファイターⅡ [CORE FIGHTERⅡ]

FF-XⅡ SPEC
height 14.7m／weight 15.9t
armament ビーム ガン×2
pilot コウ ウラキ





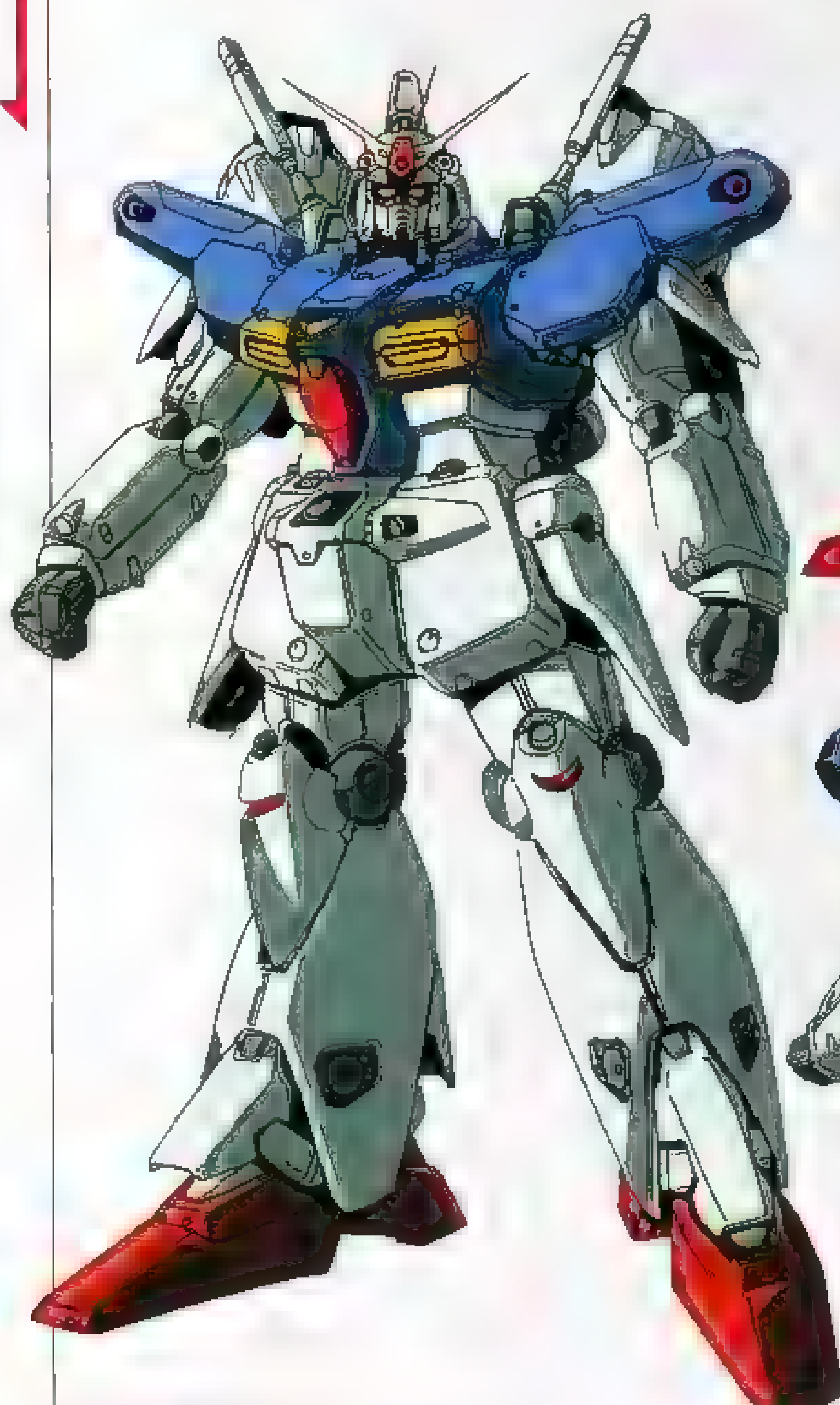
●RX-78GP01
●ガンダム試作1号機[GUNDAM GP01]

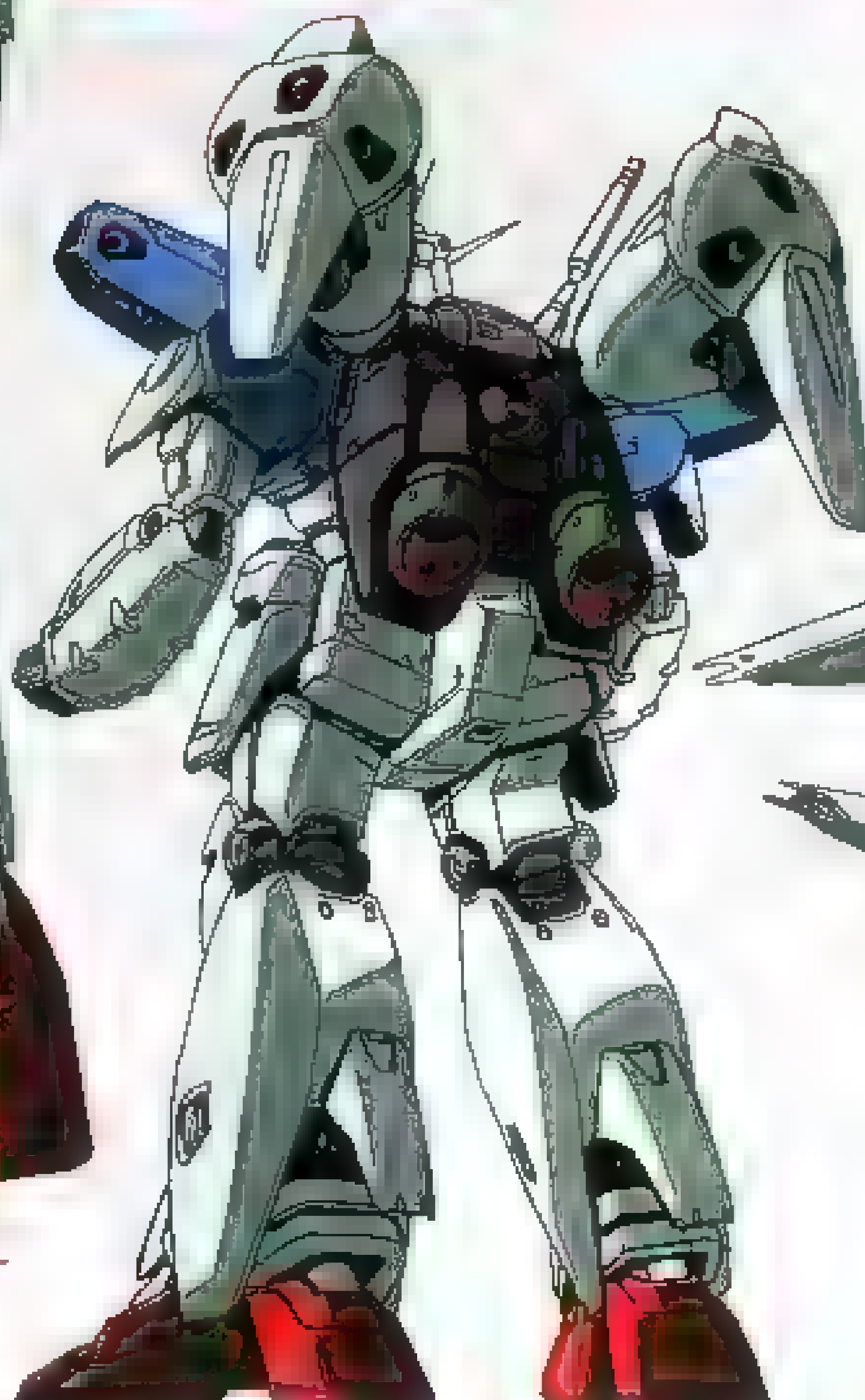
RX-78GP01 SPEC
height 18.0m／weight 39.7t
armament ビーム サーベル×2 ビーム ライフル 他
pilot コウ ウラキ



●FF-XⅡFb
●コア・ファイターⅡFb[CORE FIGHTERⅡ Fb]

FF-XⅡFb SPEC
height 14.3m／weight 22.6t
armament ビーム ガン×2
pilot

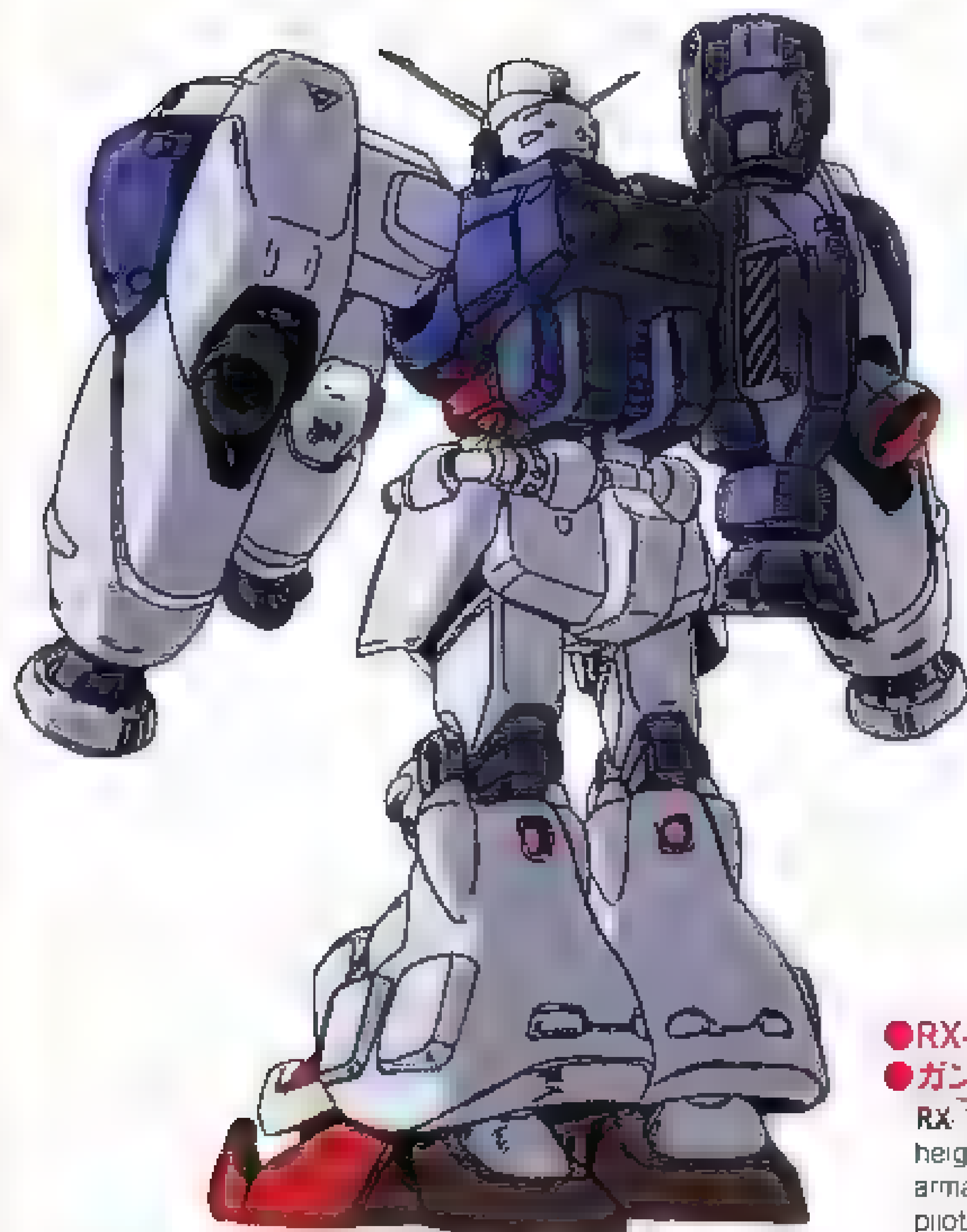


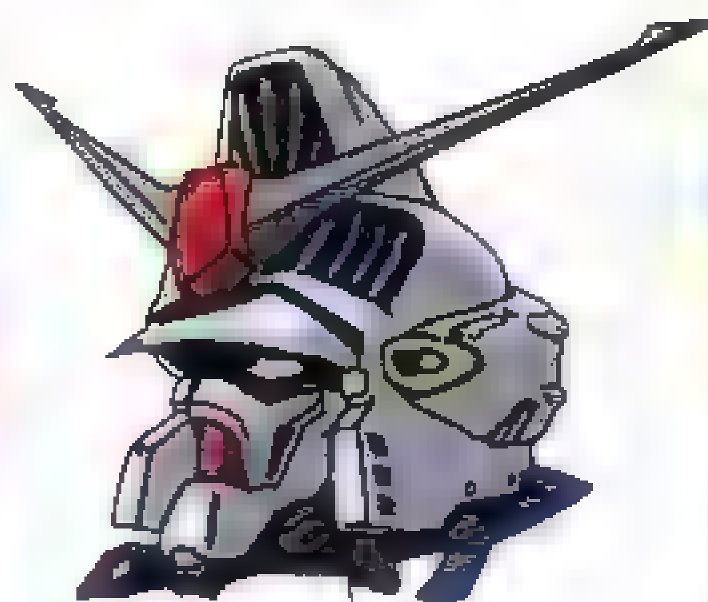


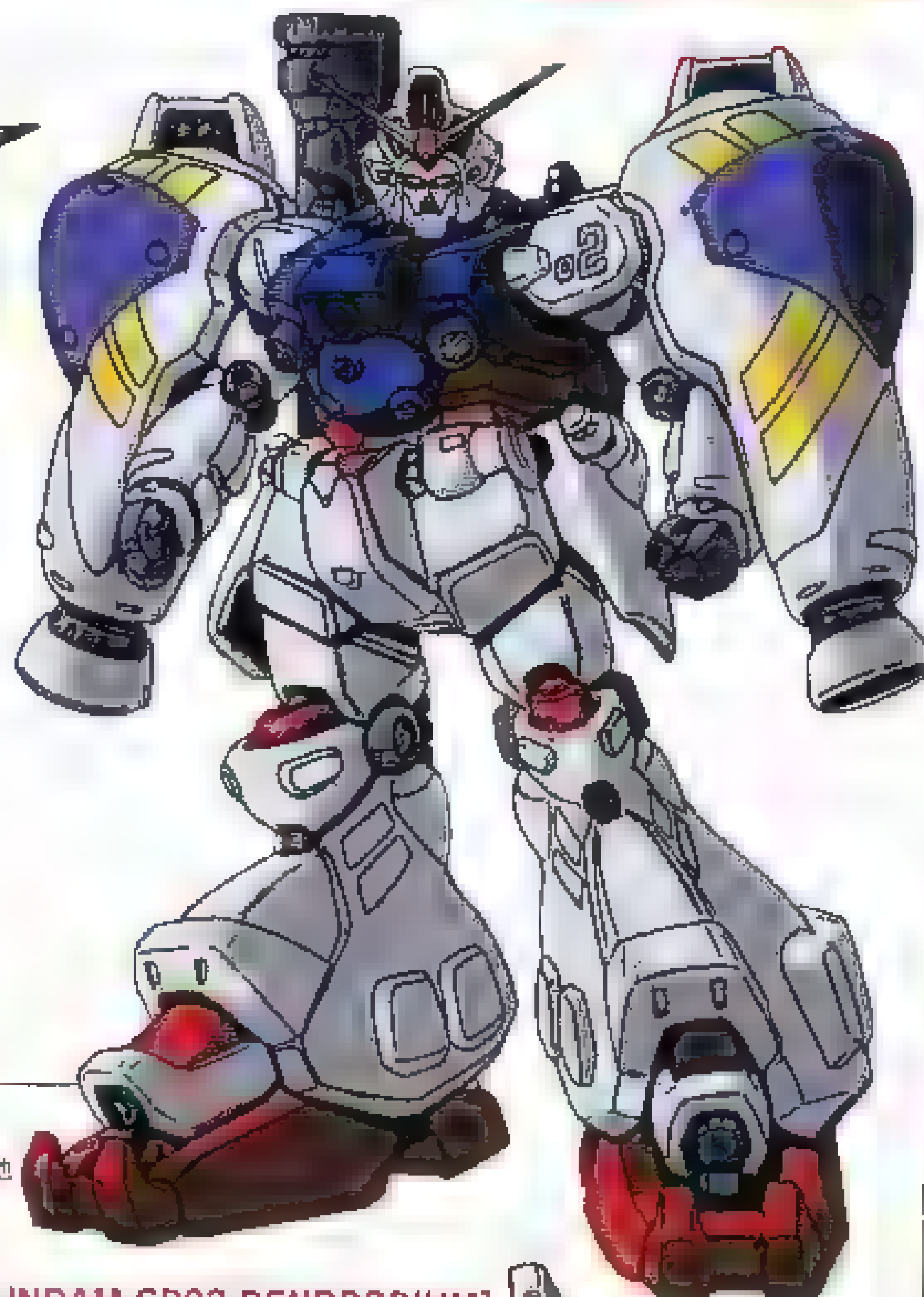


●RX-78GP01Fb
●ガンダム試作1号機フルバーニアン[GUNDAM GP01 Fb]

RX-78GP01Fb SPEC
height 18.0m／weight 43.2t
armament ビーム サーベル×2、ビーム ライフル、他
pilot コウ ウラキ





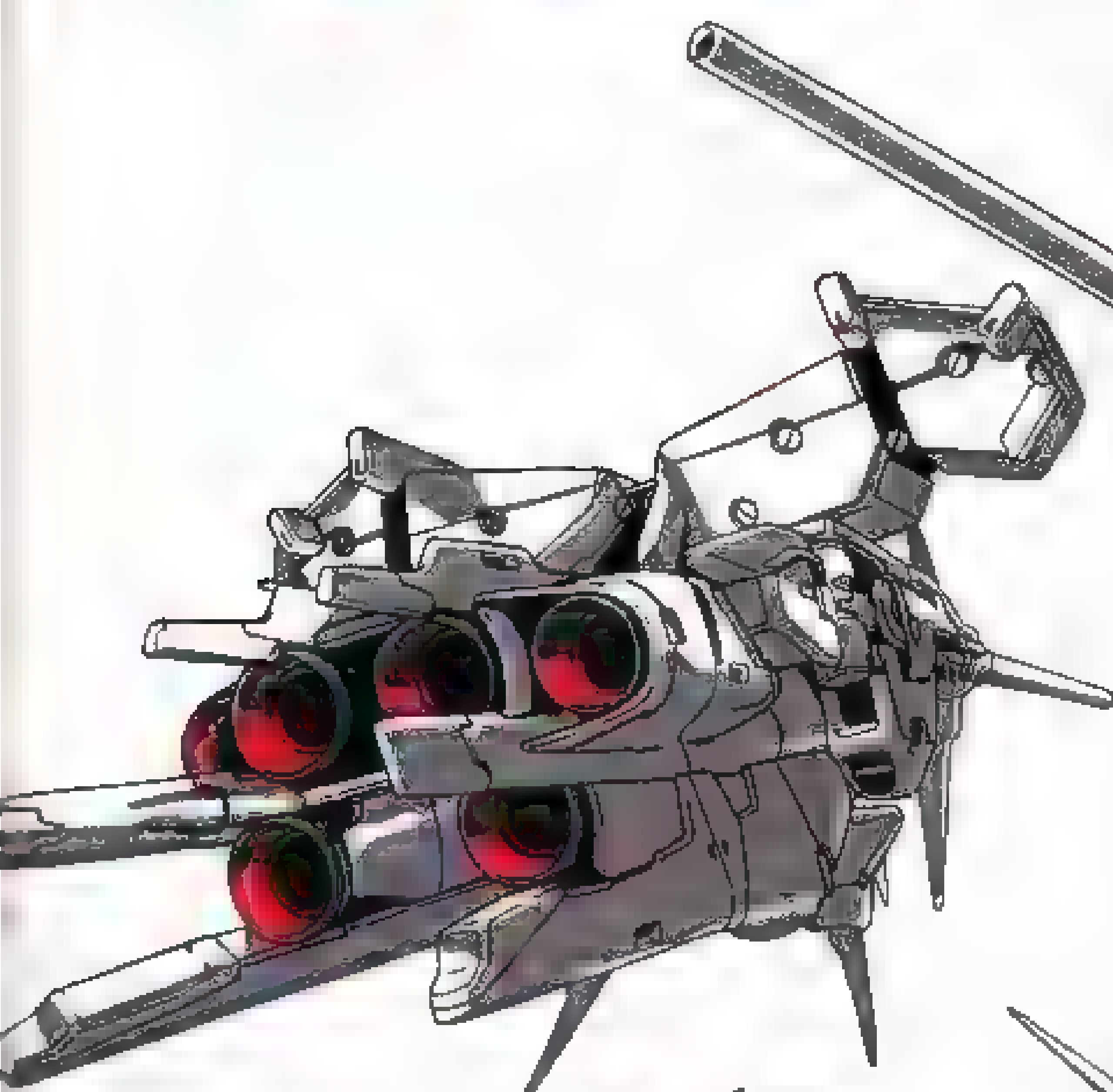


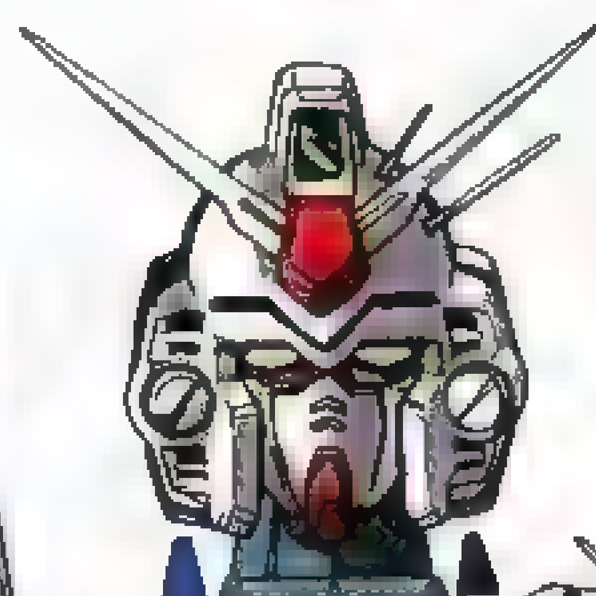
●RX-78GP02A
●ガンダム試作2号機[GUNDAM GP02A]

RX-78GP02A SPEC
height 18.5m／weight 54.5t
armament ビーム・サーベル×2、アトミック・バズーカ、他
pilot アナベル・ガトー

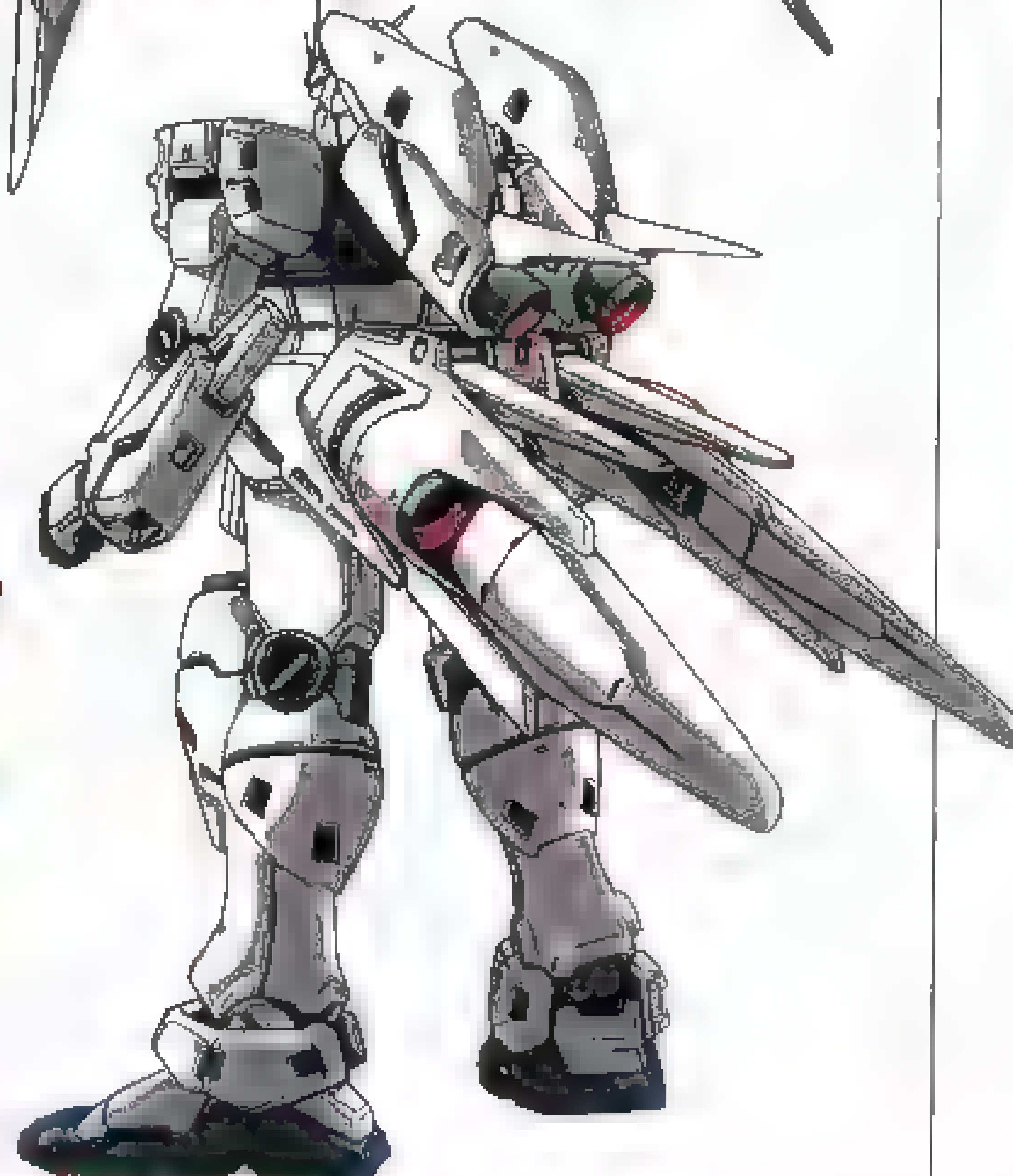
●RX-78GP03
●ガンダム試作3号機[GUNDAM GP03 DENDROBIUM]

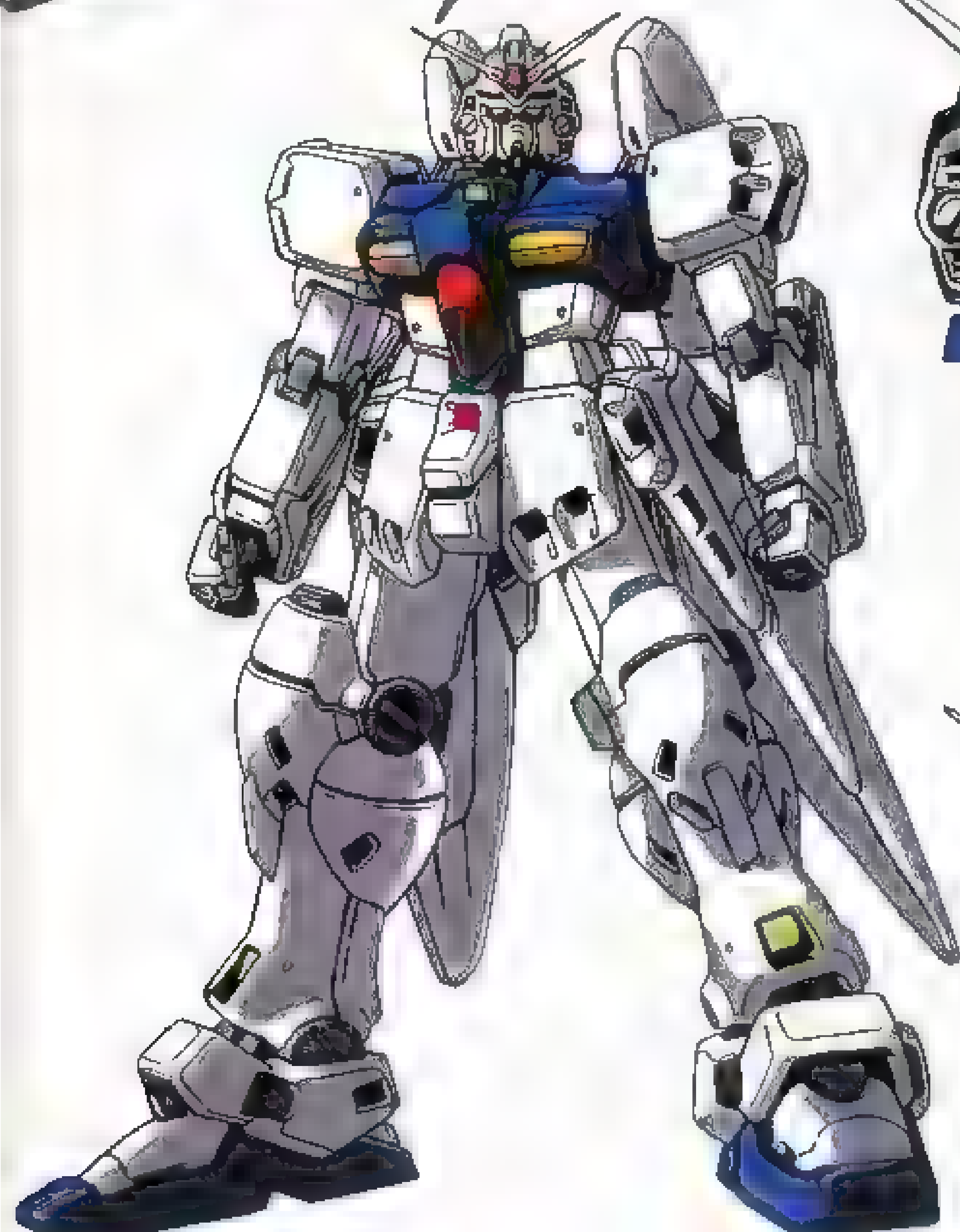
RX-78GP03 SPEC
length 140.0m(砲身含まず／73.0m)／weight 226.4t
armament メガビーム砲、他
pilot コウ・ウラキ

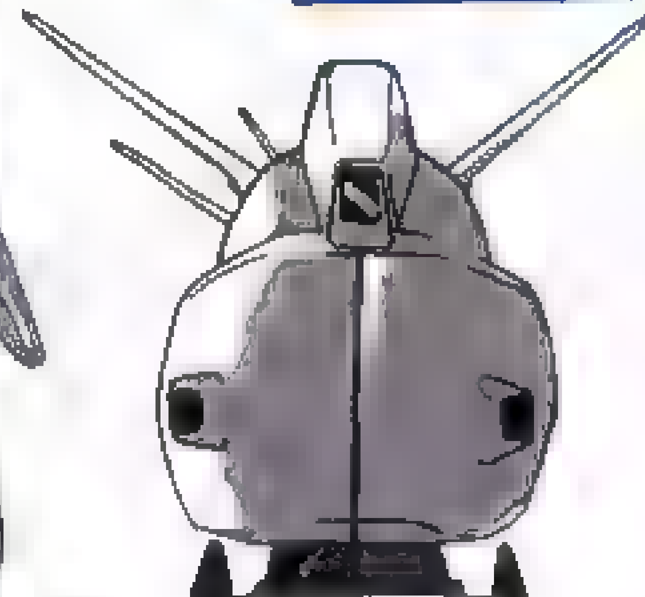






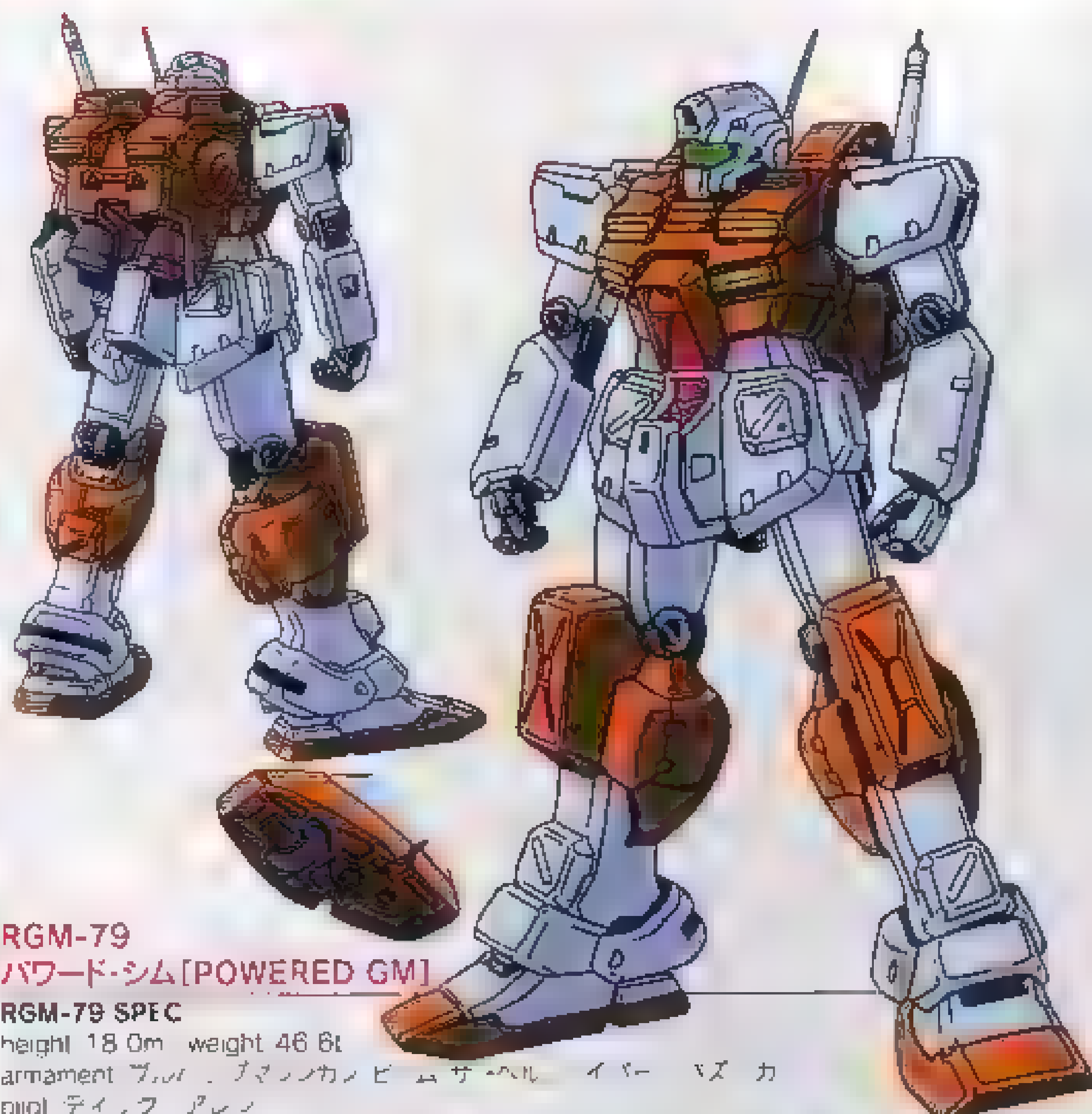




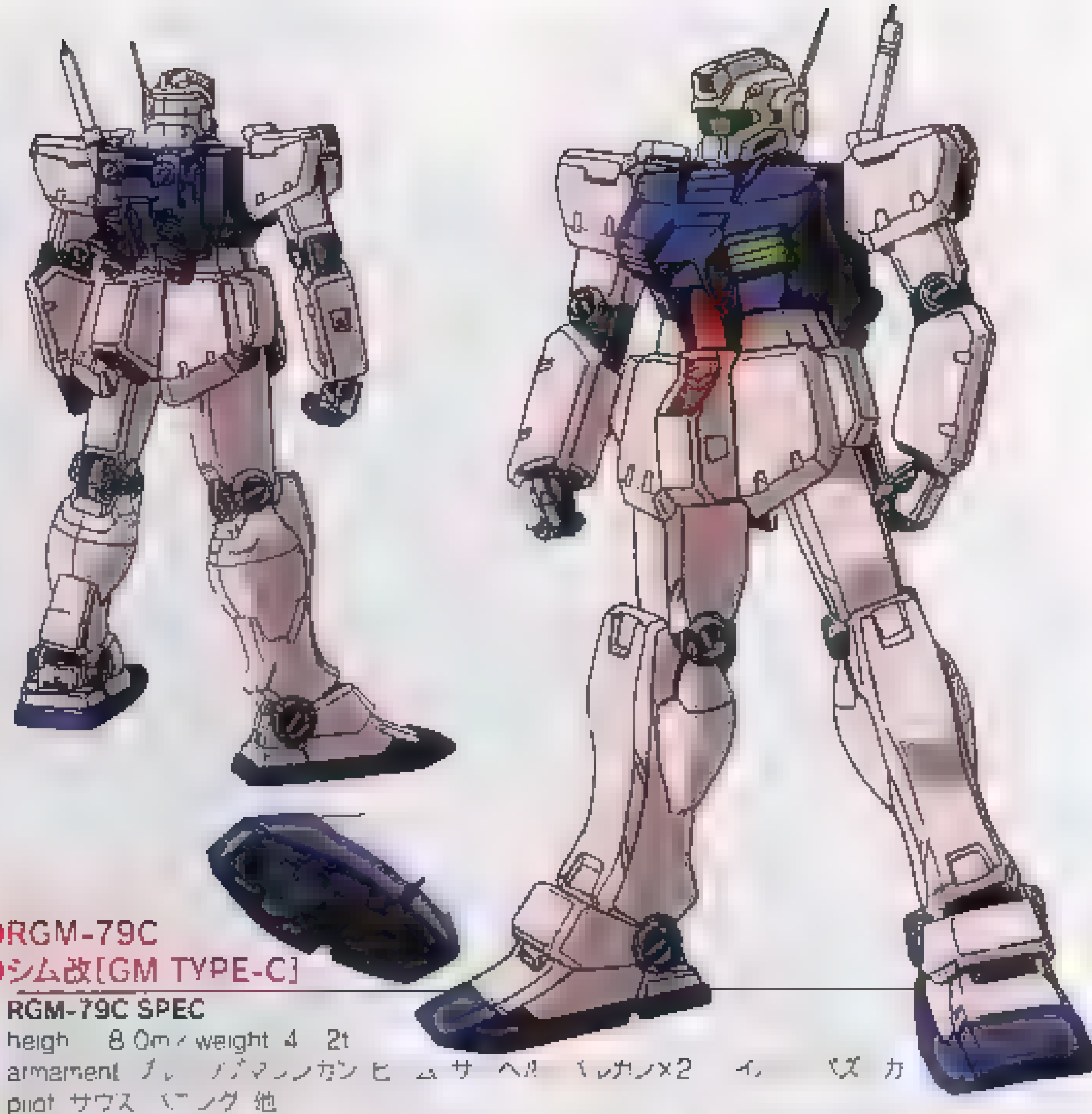


●RX-78GP03S
●ガンダム試作3号機ステイメン[GUNDAM GP03S]

RX-78GP03S SPEC
height 18.0m／weight 41.6t
armament ビーム・ライフル、フォールディング・バズーカ、他
pilot コウ・ウラキ



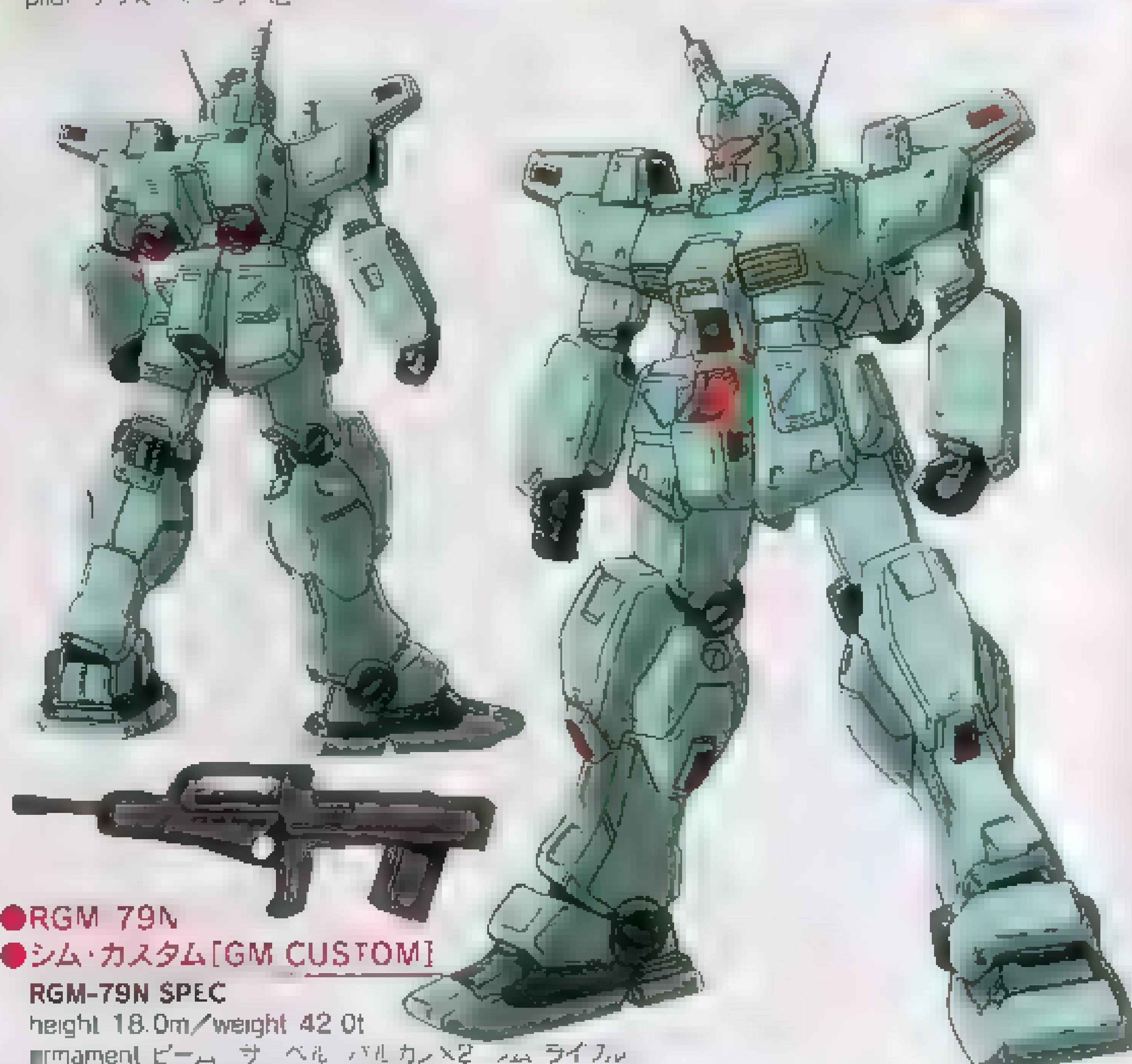
●RGM-79
●パワード・ジム[POWERED GM]
RGM-79 SPEC
height 18.0m weight 46.6t
armament ブルパップマシンガン ビームサーベル ハイパーバズーカ
pilot ディック アレン



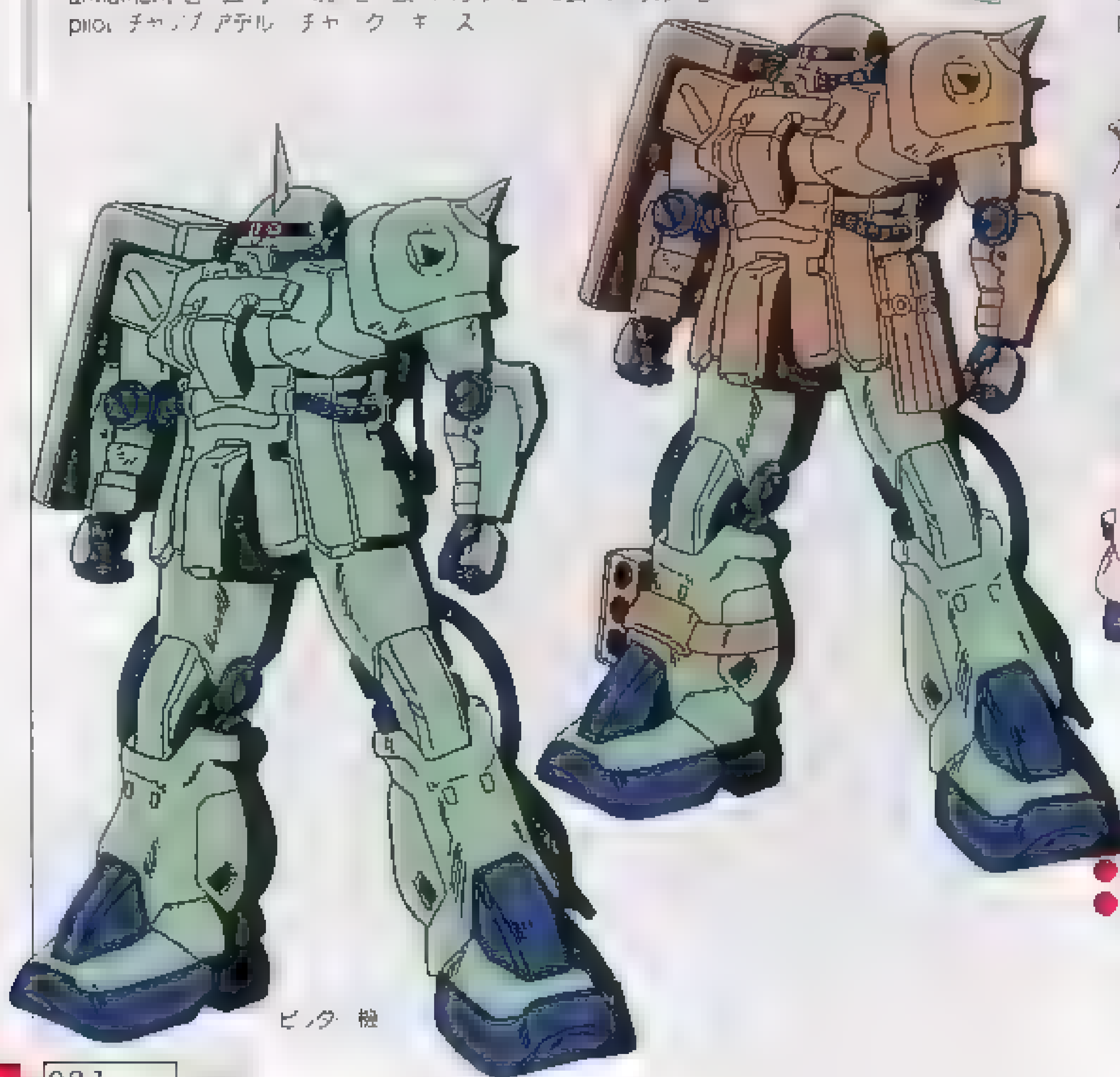
●RGM-79C
●ジム改[GM TYPE-C]
RGM-79C SPEC
height 8.0m/weight 4 2t
armament ブルパップマシンガン ビームサーベル バルカン×2 ハイパーバズーカ
pilot サウス バニング 他

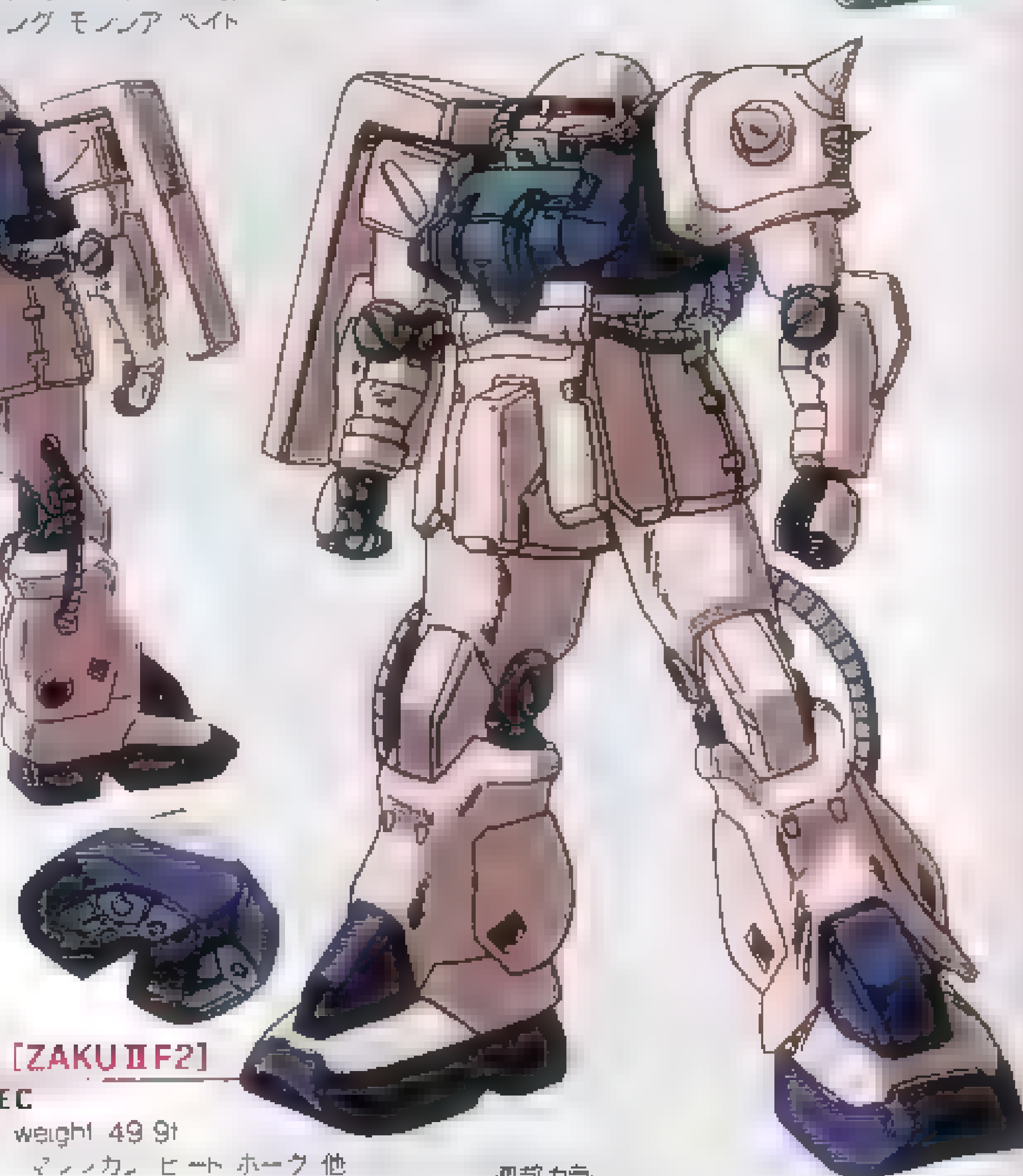


●RGC-83
●ジム・キャノンII [GM CANNON II]
RGC-83 SPEC
height 18.0m/weight 47.3t
armament ビームサーベル ビームキャノン×2 ジムライフル 他
pilot チャップ アデル チャック キース



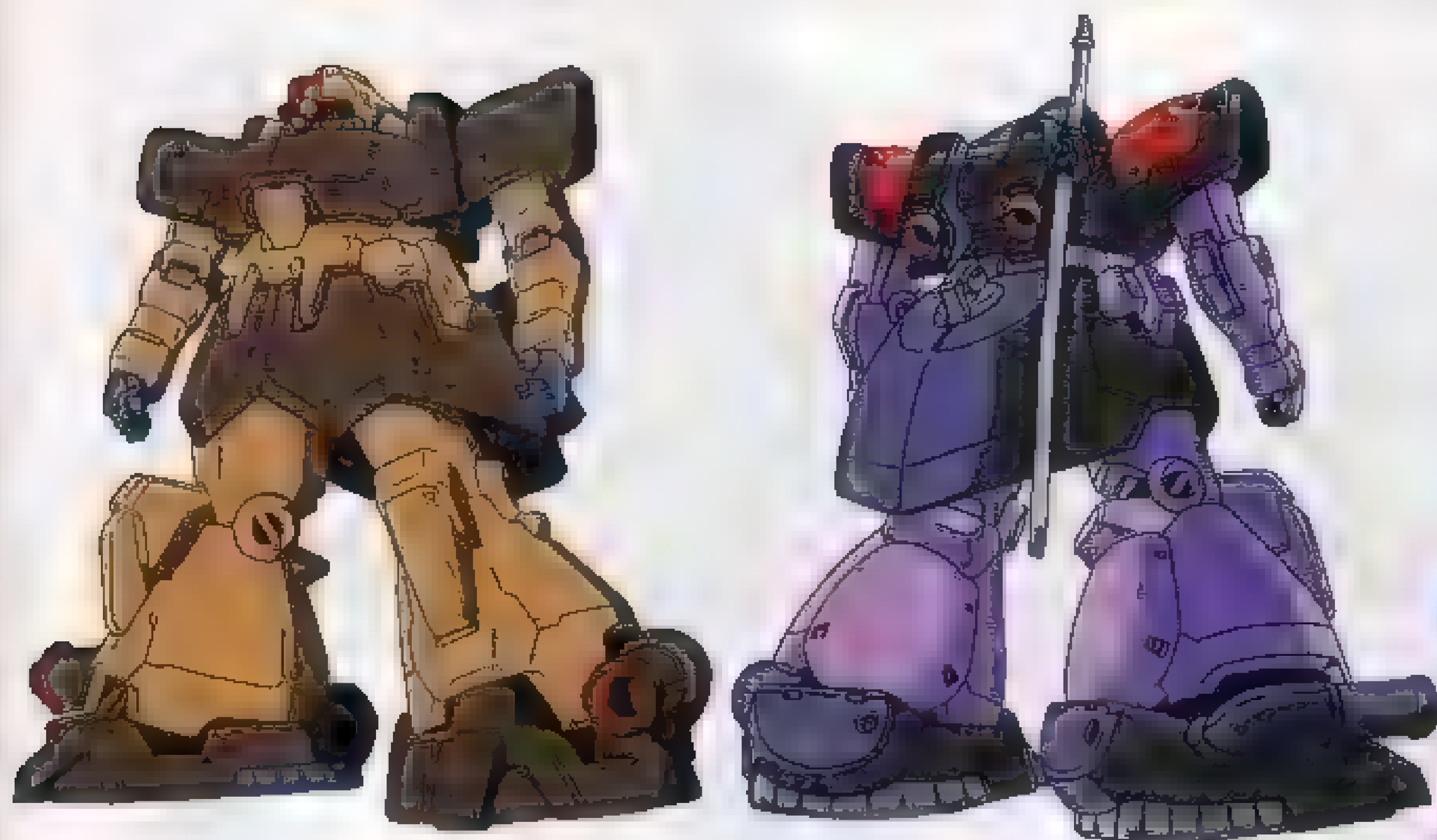
●RGM-79N
●ジム・カスタム[GM CUSTOM]
RGM-79N SPEC
height 18.0m/weight 42.0t
armament ビームサーベル バルカン×2 ジムライフル
pilot サウス バニング モンシア ベイト





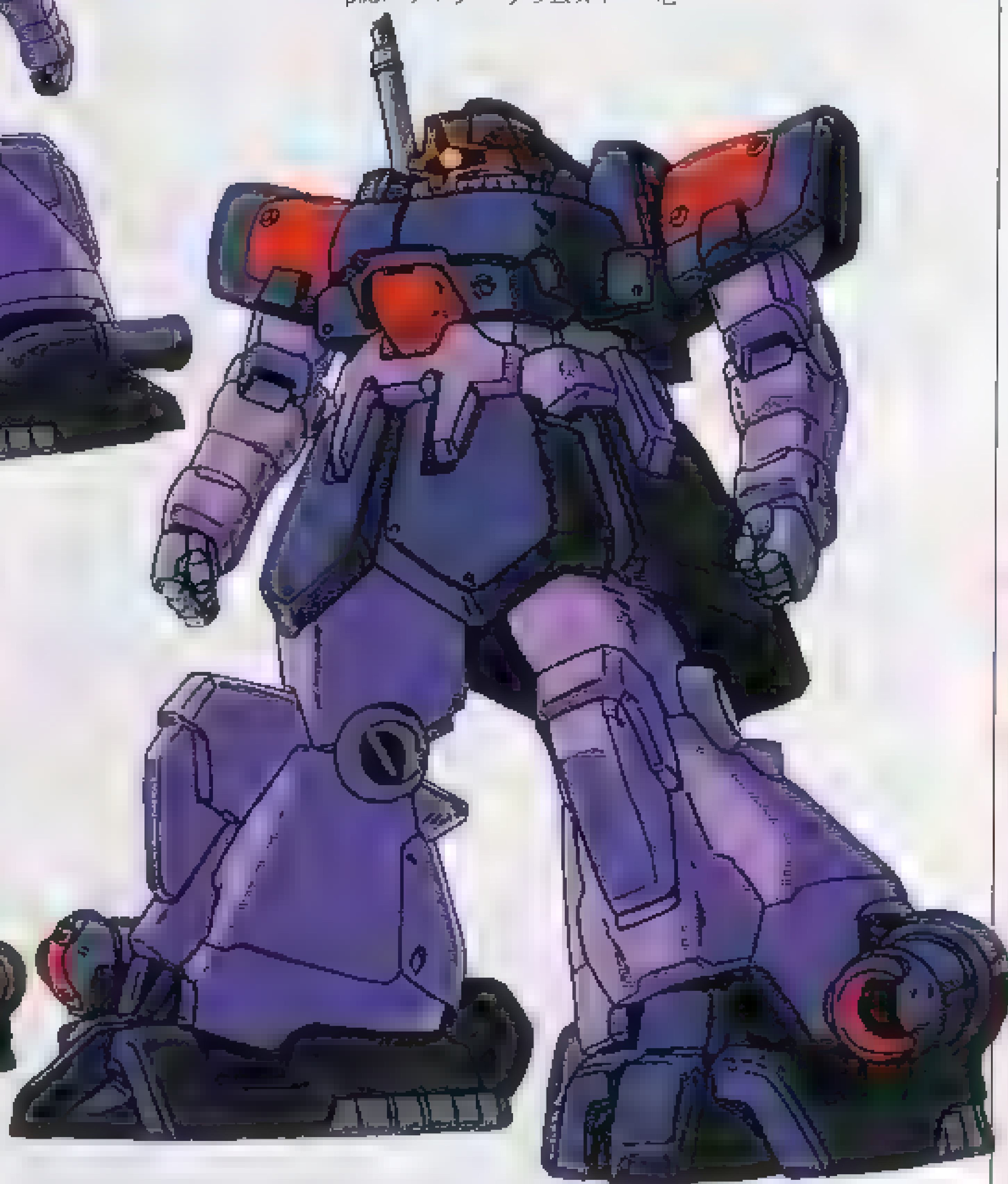
●MS-06F-2
●ザクIIF2型 [ZAKU II F2]
MS-06F-2 SPEC
height 17.5m weight 49.9t
armament ザクマシンガン ヒートホーク 他
pilot

RGM-79C・MS-06 II F-2 GM TYPE-C・ZAKU II F2



●MS-09F/TROP
●ドム・トローペン[DOM TROPEN]

MS-09F/TROP SPEC
height 18.5m weight 44.8t
armament ラケ テン バズ、MMP-80マシンガン、ヒート サーベル 他
pilot ゲイ アダムスキー 他

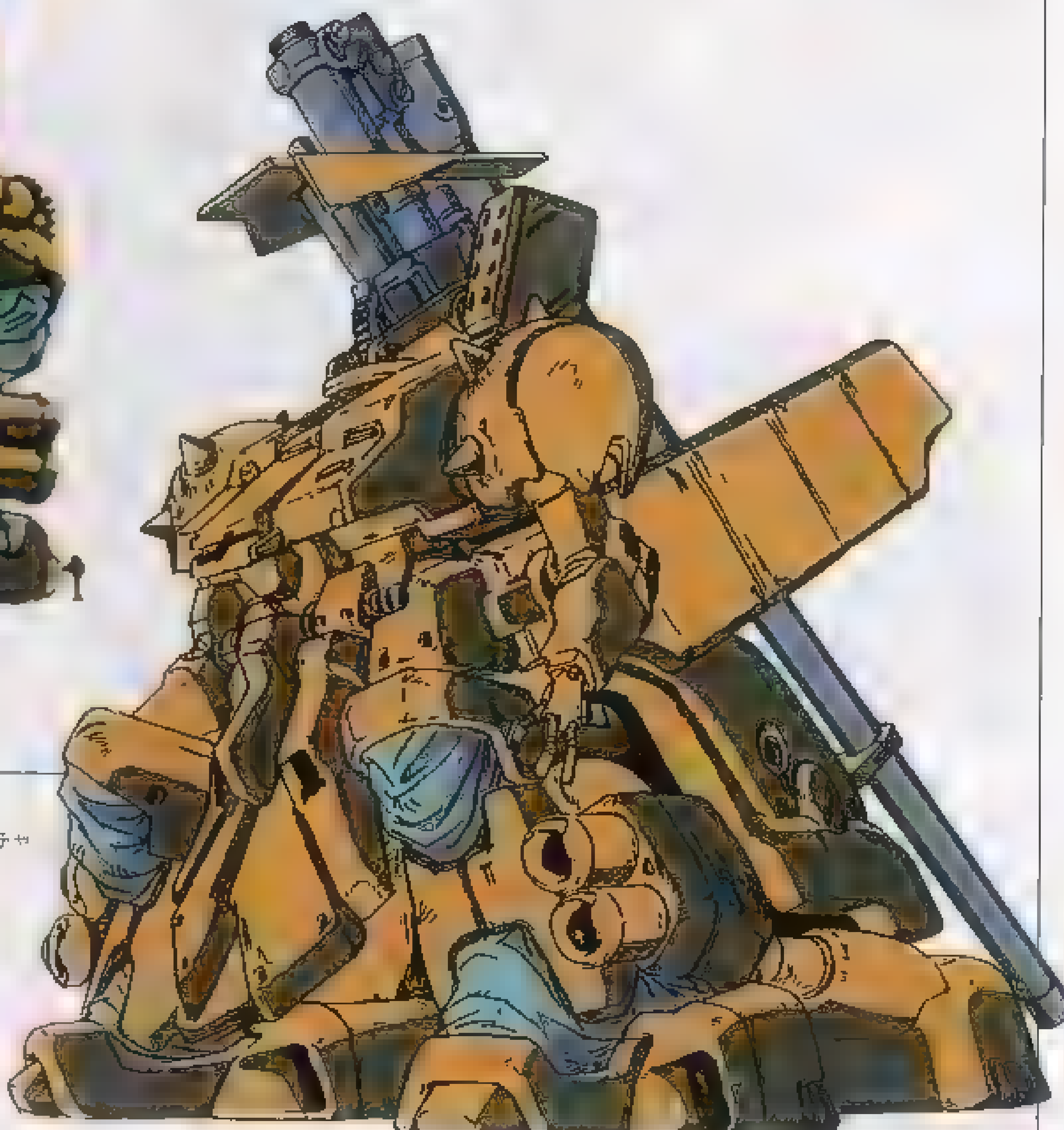


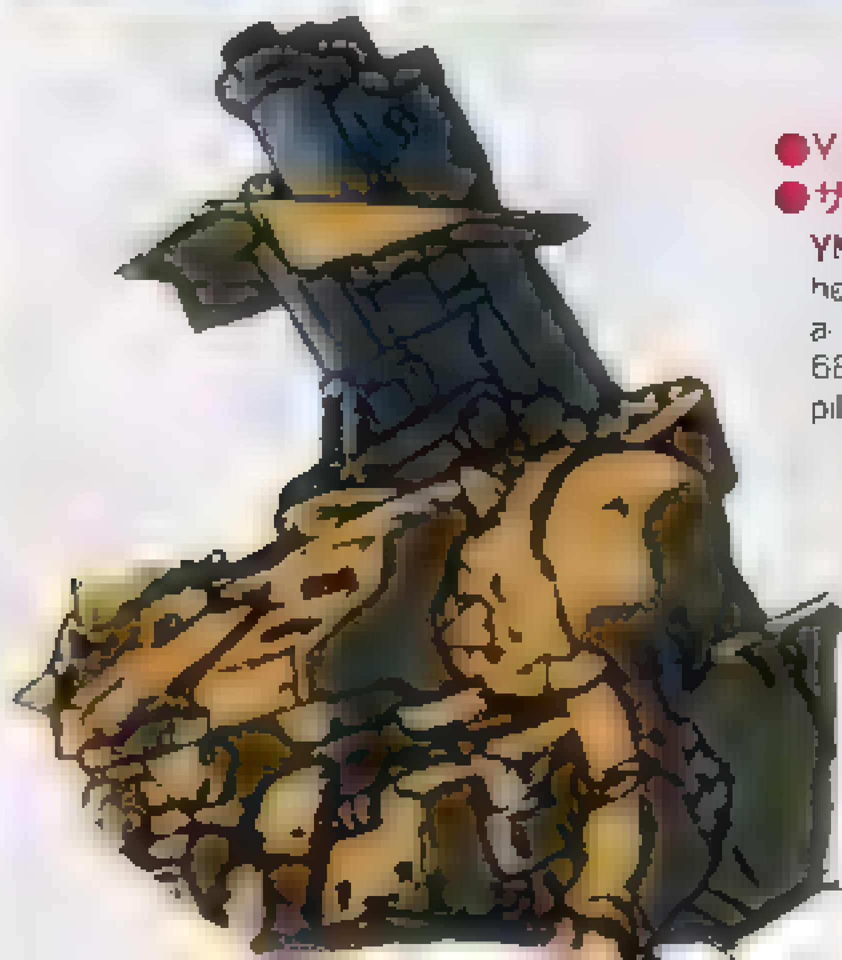




●YMS-16M
●サメル[XAMEL]

YMS-16M SPEC
height 27.0m／weight 75.0t
armament 8連多弾頭ミサイルランチャー、680mmカノン砲 他
pilot ボブ

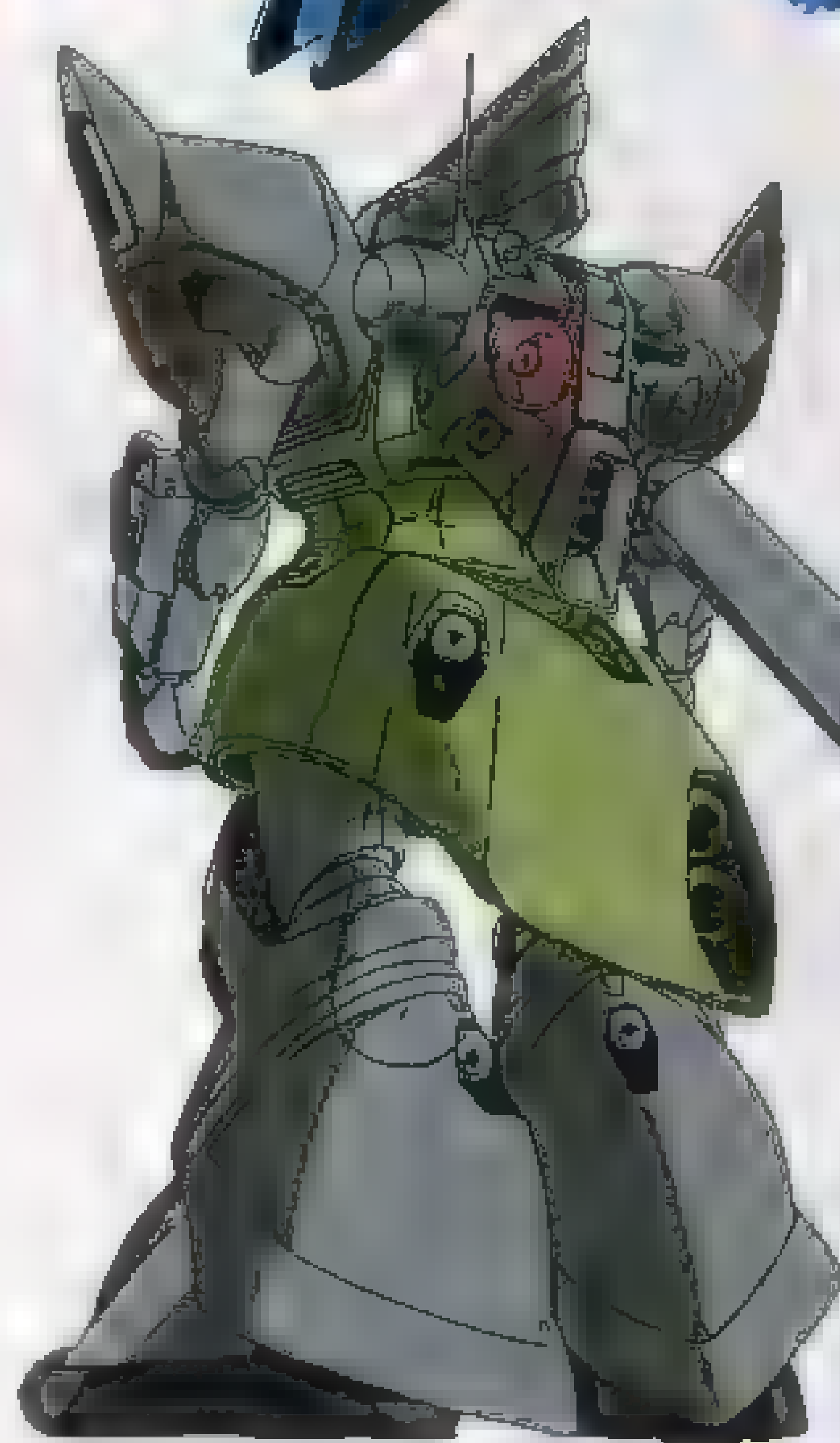




●MS-21C
●トラッツェ[DRA-C]

MS-21C SPEC
height 29.8m／weight 23.9t
armament ビーム・サーベル、バルカン、他
pilot —



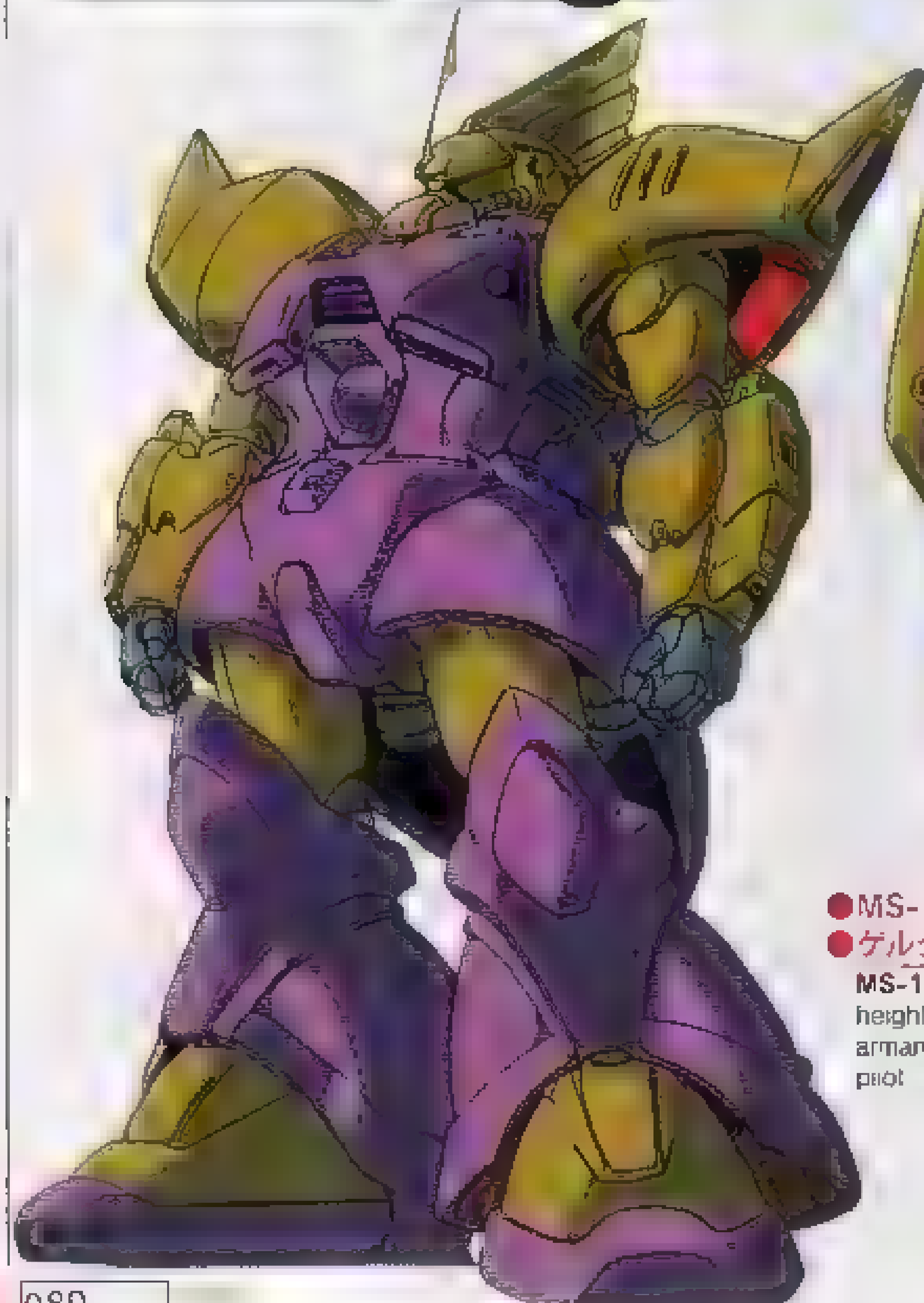


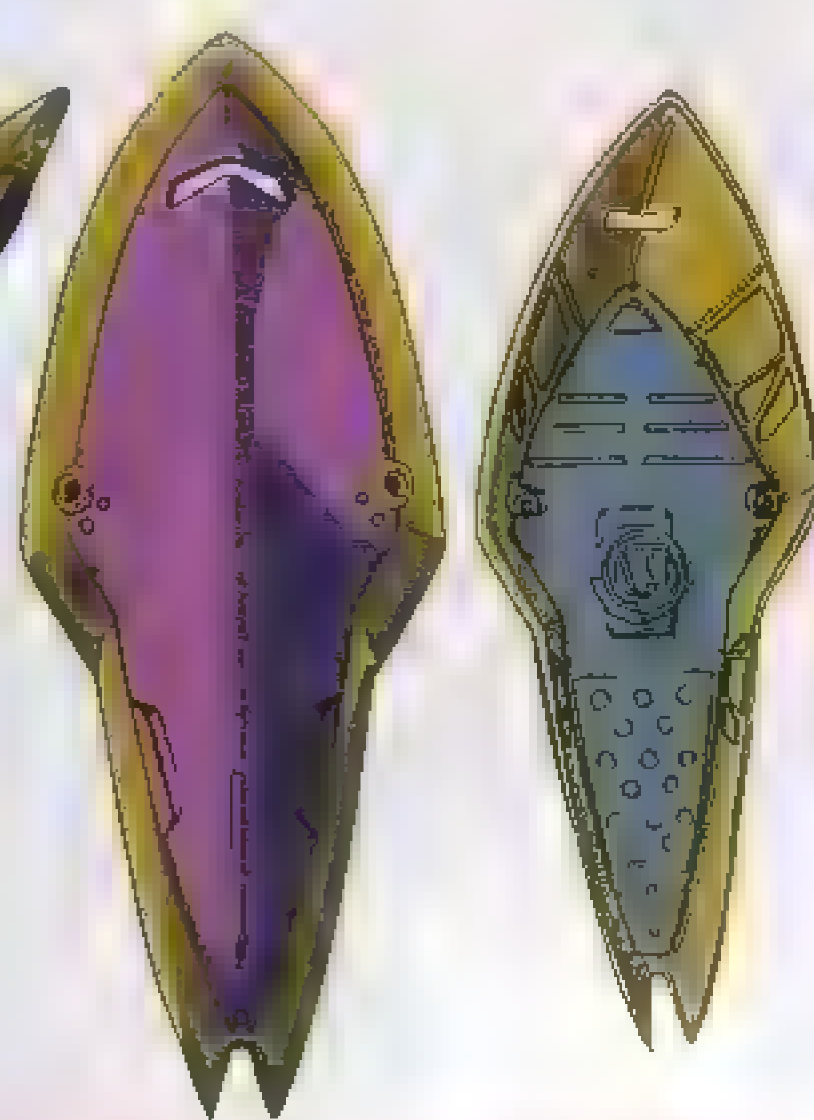


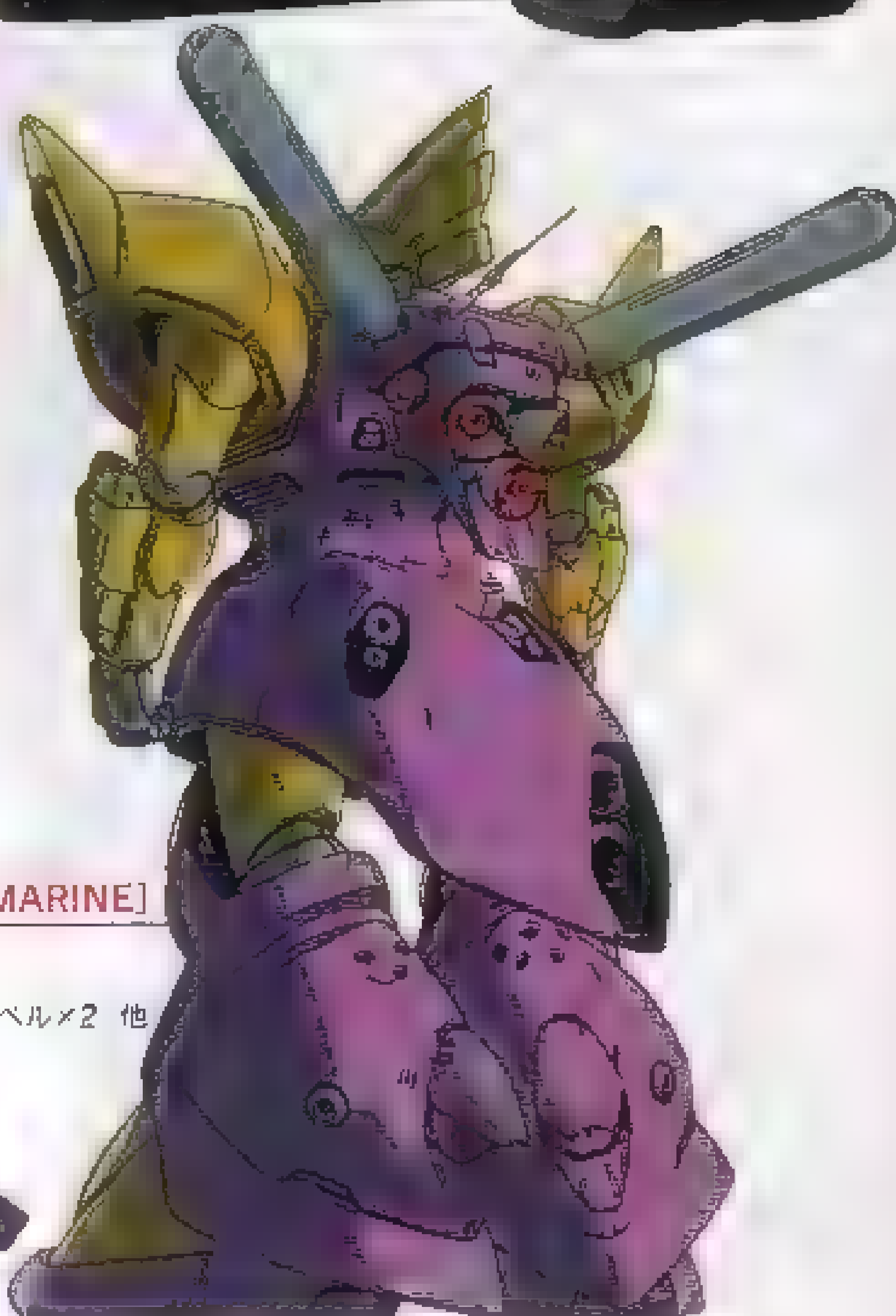


●MS-14F
●ゲルググM[GELGOOG MARINE]

MS-14F SPEC
height 19.2m／weight 45.1t
armament 110mm速射砲×2、MMP-80マシンガン、ビーム・サーベル、他
pilot

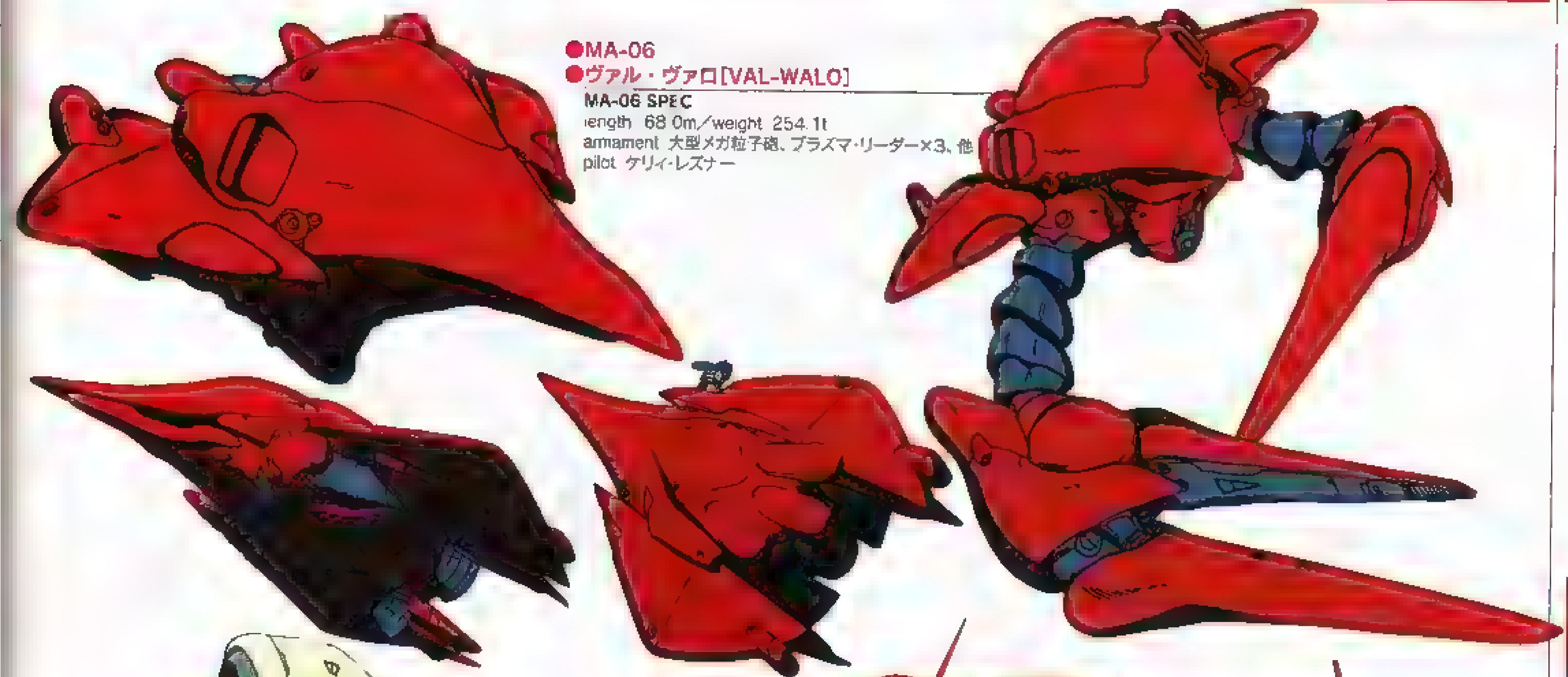






●MS-14Fs
●ゲルググM(シーマ専用機)[CIMA'S GELGOOG MARINE]

MS-14Fs SPEC
height 19.2m／weight 40.5t
armament 110mm速射砲×2、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、他
pilot シーマ・ガラハウ



●MA-06
●ヴァル・ヴァロ[VAL-WALO]

MA-06 SPEC
length 68.0m／weight 254.1t
armament 大型メガ粒子砲、プラズマ・リーダー×3、他
pilot ケリィ・レズナー



●AGX-04
●ガーベラ・テトラ[GERBERA-TETRA]

AGX-04 SPEC
height 18.0m／weight 46.7t
armament 110mm機関砲×4、ビーム・サーベル×2、ビーム・マシンガン
pilot シ　マ ガラハウ



●AMX-002(AMA-X2)
●ノイエ・ジール[NEUE ZIEL]

AMX-002(AMA-X2) SPEC
height 76.6m／weight 198.2t
armament 偏向メガ粒子砲×9、有線クロー・アーム×2、他
pilot アナベル・ガトー





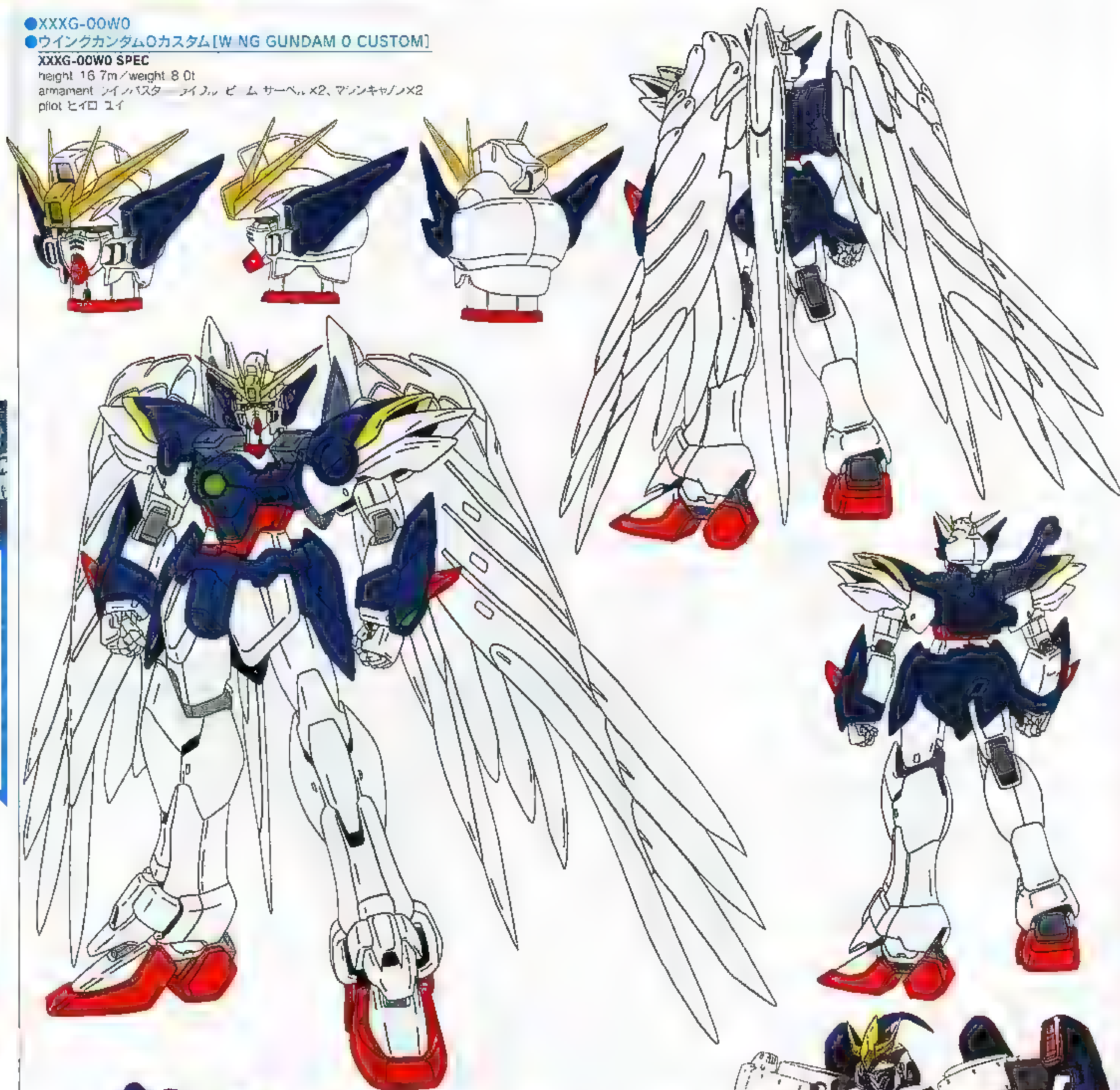
●RGM-79Q
●ジムクウエル[GM QUEL]

RGM-79Q SPEC
height 18.0m／weight 39.8t
armament ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、バルカン×2、ジム・ライフル
pilot ティターンズ

MA-06 → AMX-002(AMA-X2)
VAL-WALO • NEUE ZIEL

●XXXG-00W0
●ウイングガンダム0カスタム[WING GUNDAM 0 CUSTOM]

XXXG-00W0 SPEC
height 16.7m／weight 8.0t
armament ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、マシンキャノン×2
pilot ヒイロ・ユイ





●OZ-00MS2B
●トールギスIII [TALLGEESE III]

OZ-00MS2B SPEC
height 17.4m／weight 8.2t
armament バルカン×2、ビームサーベル×2、ヒートロッド、メガキャノン
pilot 人消しのウインド(ゼクス・マーキス)

●XXXG-01D2
●ガンダムデスサイズヘルカスタム[GUNDAM DEATH SCYTHE HELL CUSTOM]

XXXG-01D2 SPEC
height 16.3m／weight 7.4t
armament ビームシザース、バルカン×2、ハイパージャマー×2、アクティブクローク
pilot デュオ・マックスウェル



●XXXG-01H2
●ガンダムヘビーアームズカスタム[GUNDAM HEAVY ARMS CUSTOM]

XXXG-01H2 SPEC
height 16.7m／weight 7.7t
armament バルカン×2、マキシムキャノン×2、ダブルガトリングガン、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10
pilot トロワ・バートン

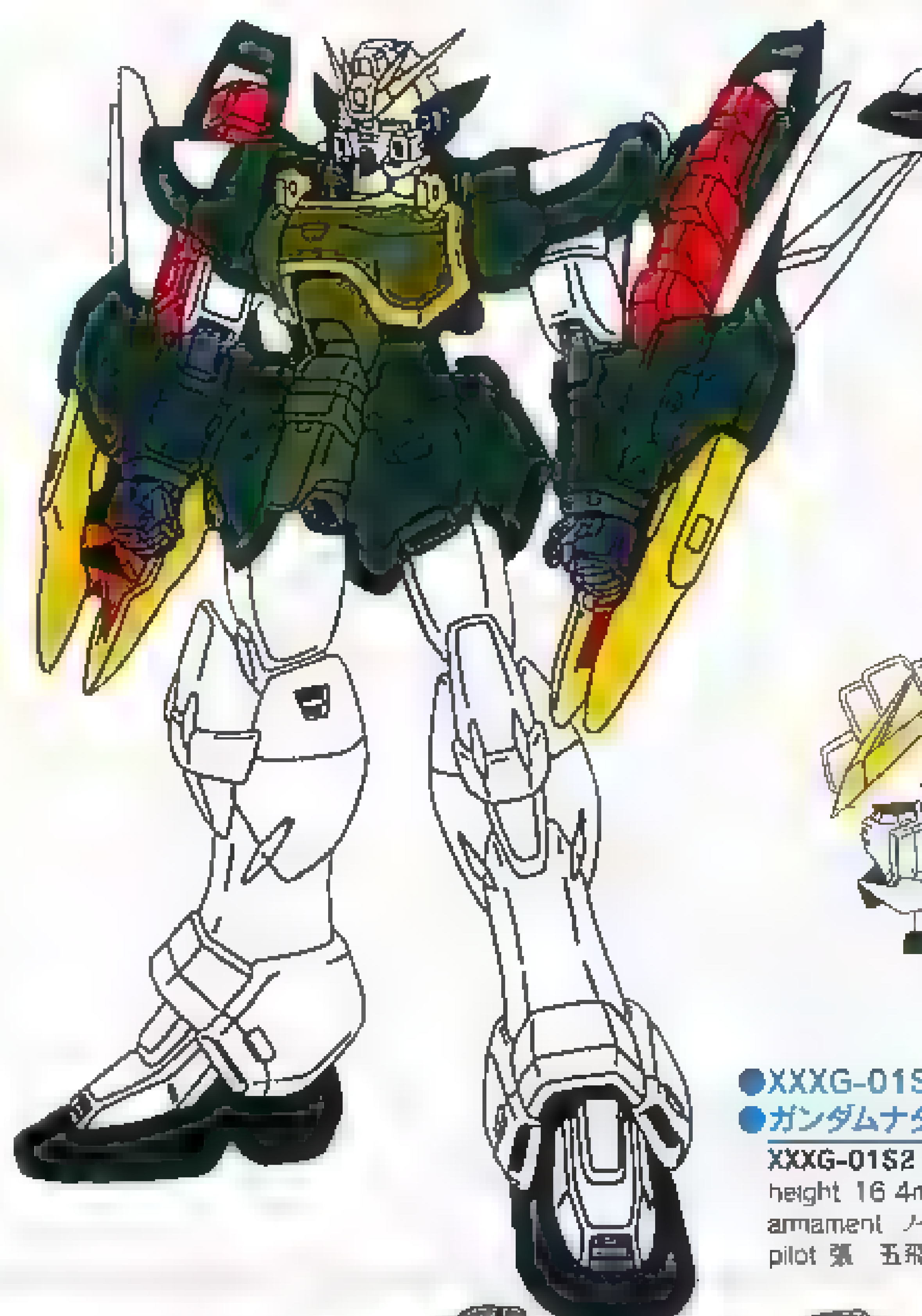


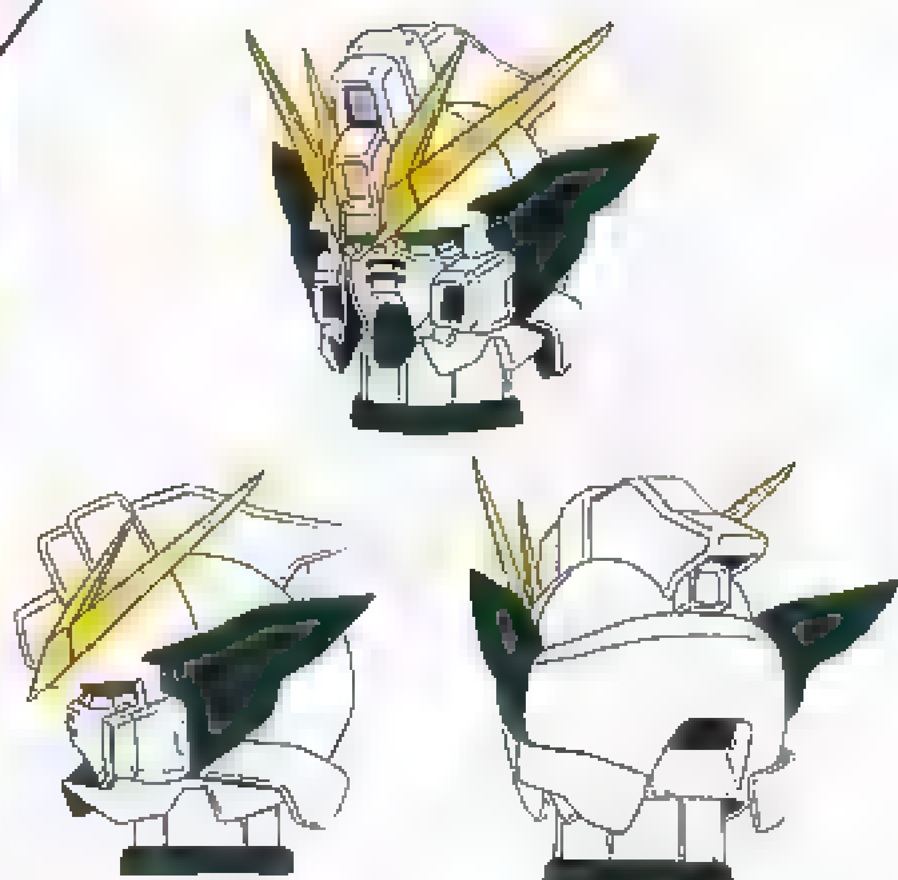
●XXXG-01SR2
●ガンダムサンドロックカスタム[GUNDAM SAND ROCK CUSTOM]

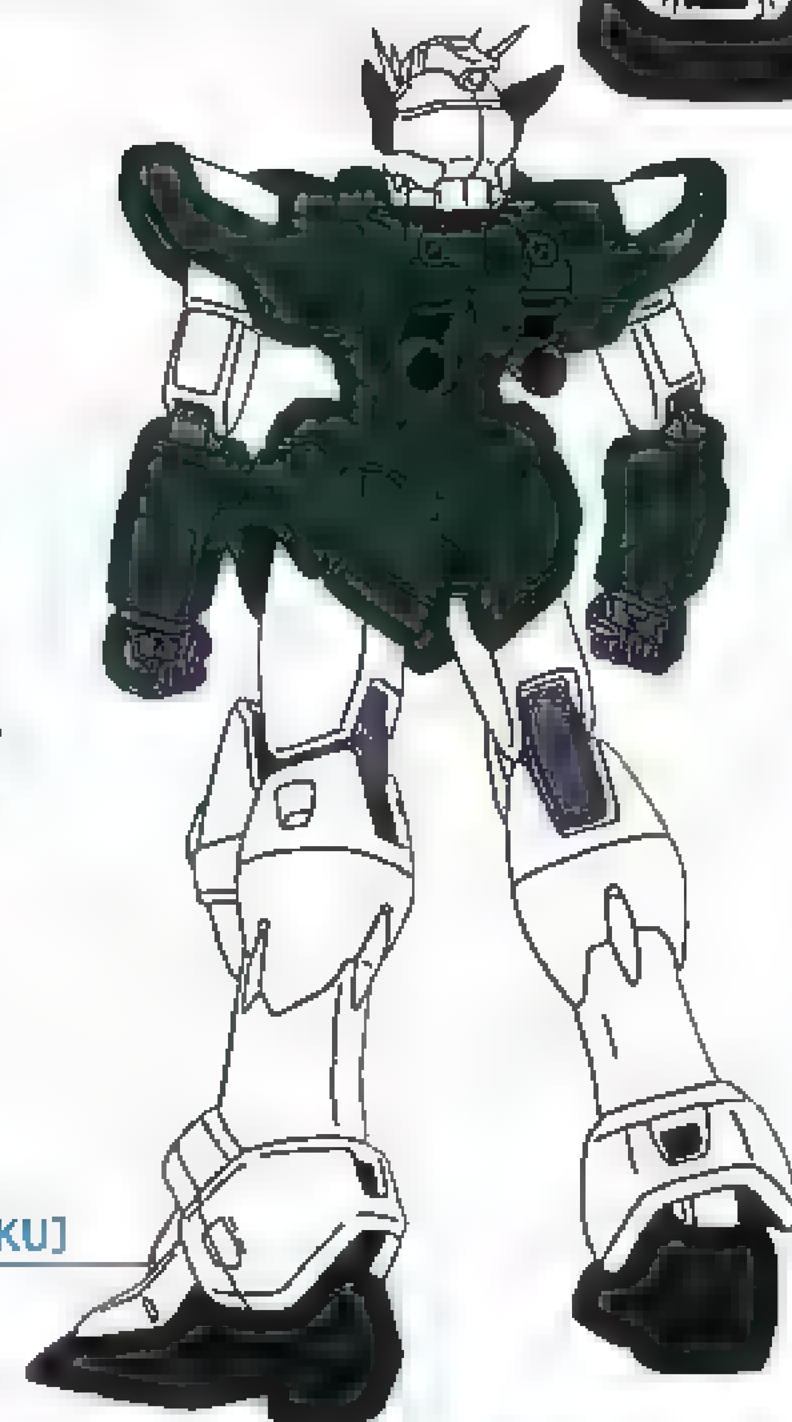
XXXG-01SR2 SPEC
height 16.5m／weight 7.9t
armament バルカン×2、ヒート・ショーテル×2、オプションアーマー
pilot カトル・ラバーバ・ウィナー





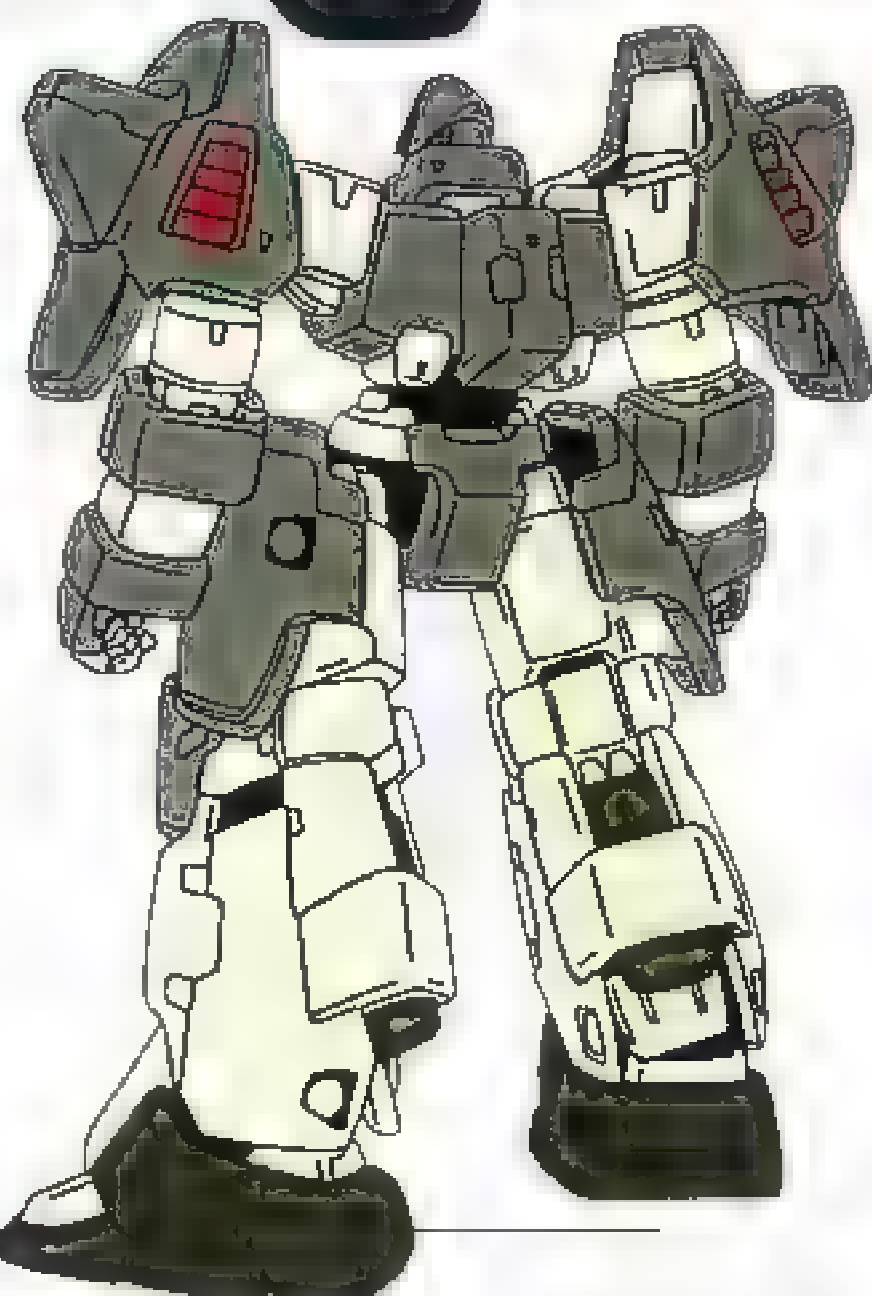


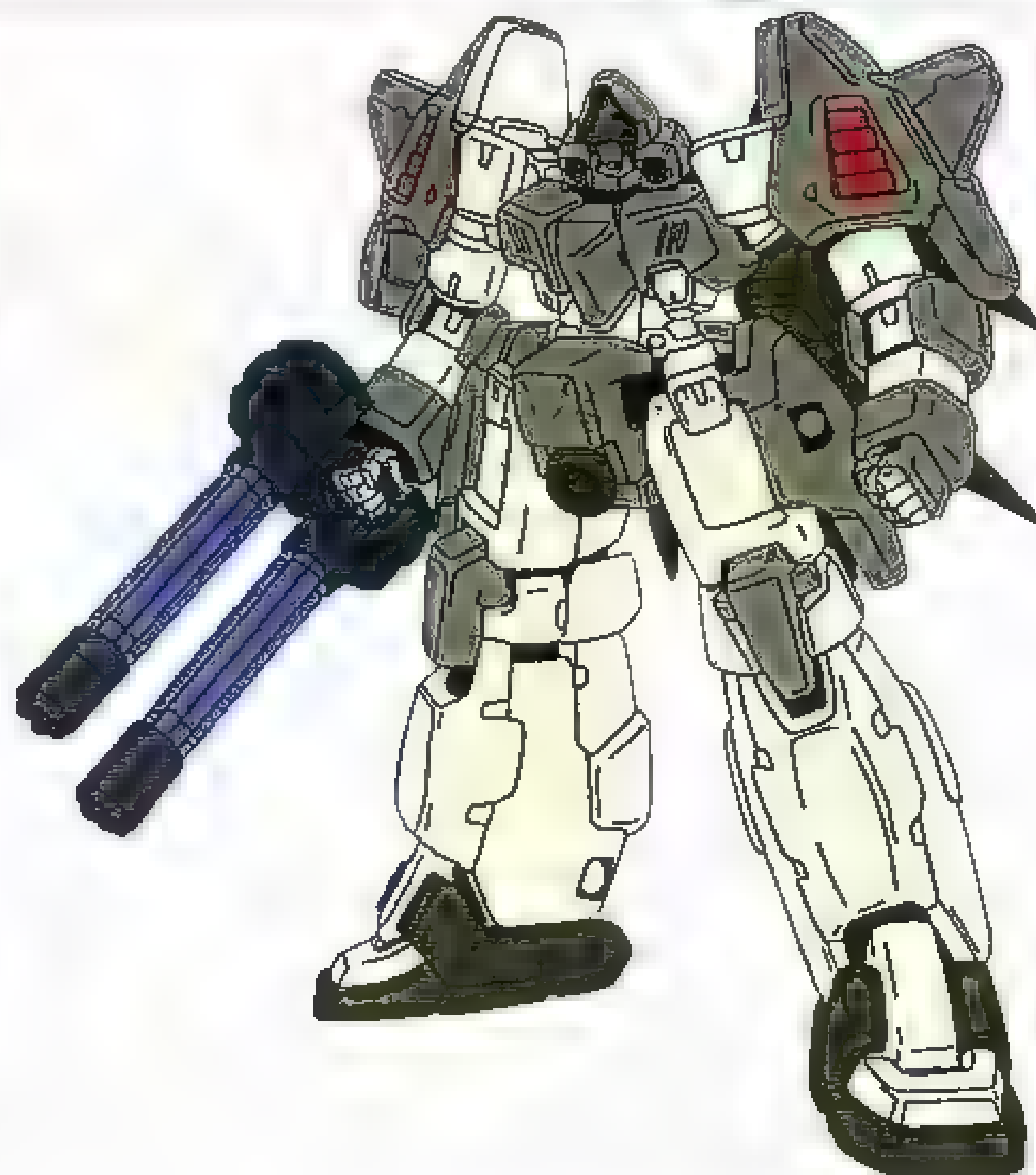




●XXXG-01S2
●ガンダムナタク(アルトロンガンダム)[GUNDAM NATAKU]

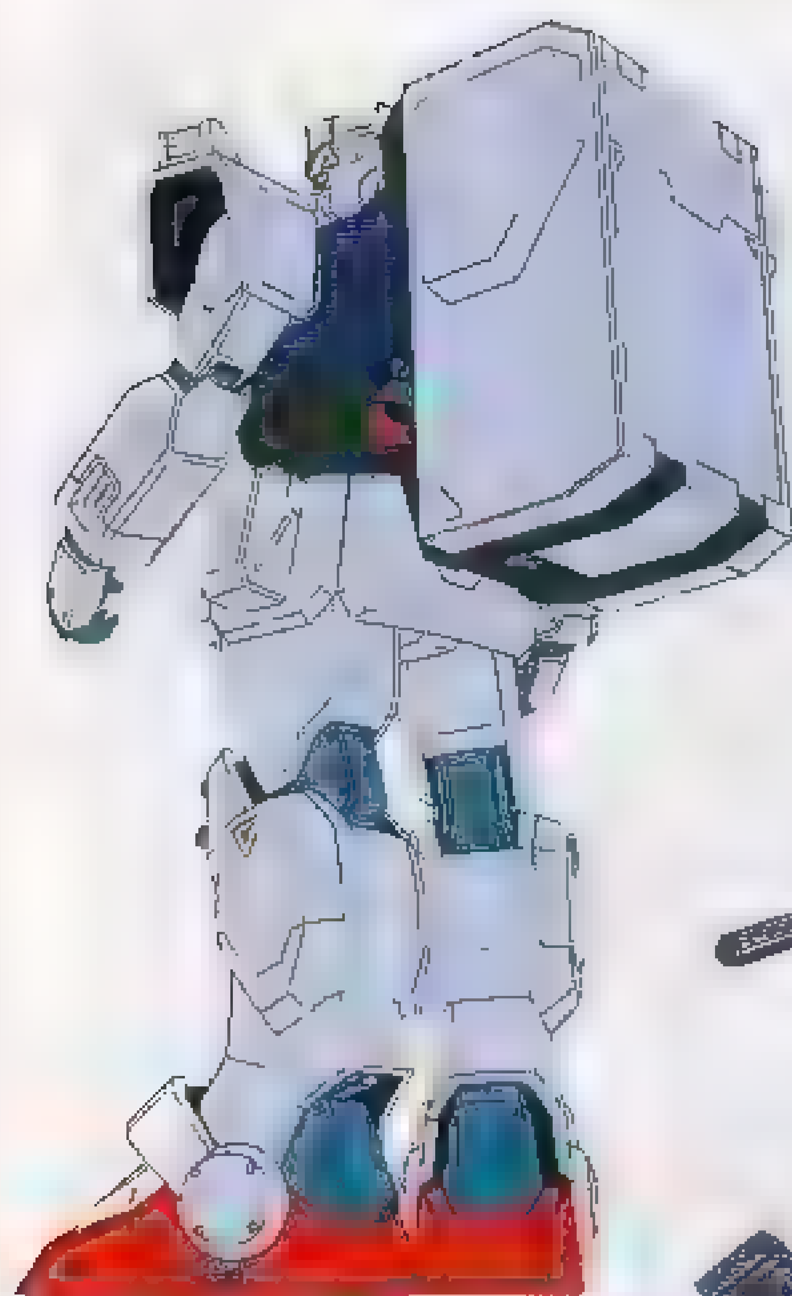
XXXG-01S2 SPEC
height 16.4m／weight 7.5t
armament ツインビーム・トライデント、バルカン×2、ドラゴンハング×2
pilot 張 五飛

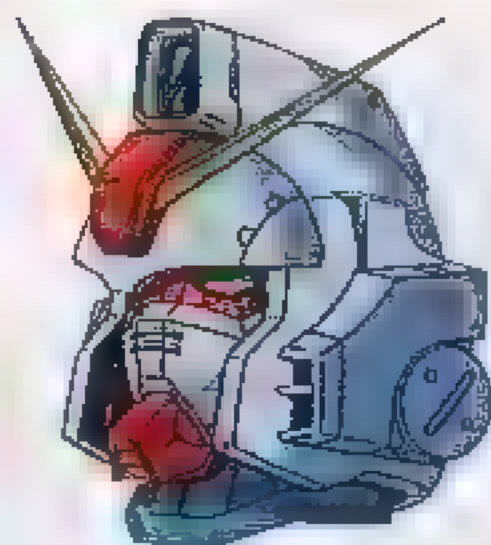


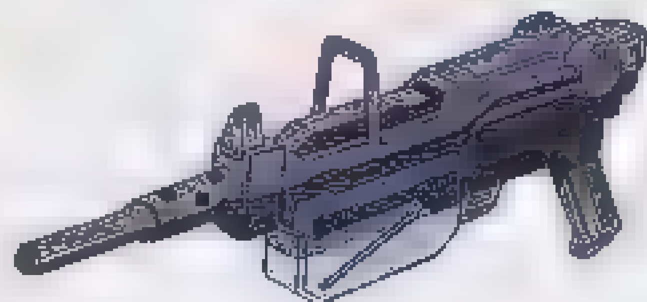


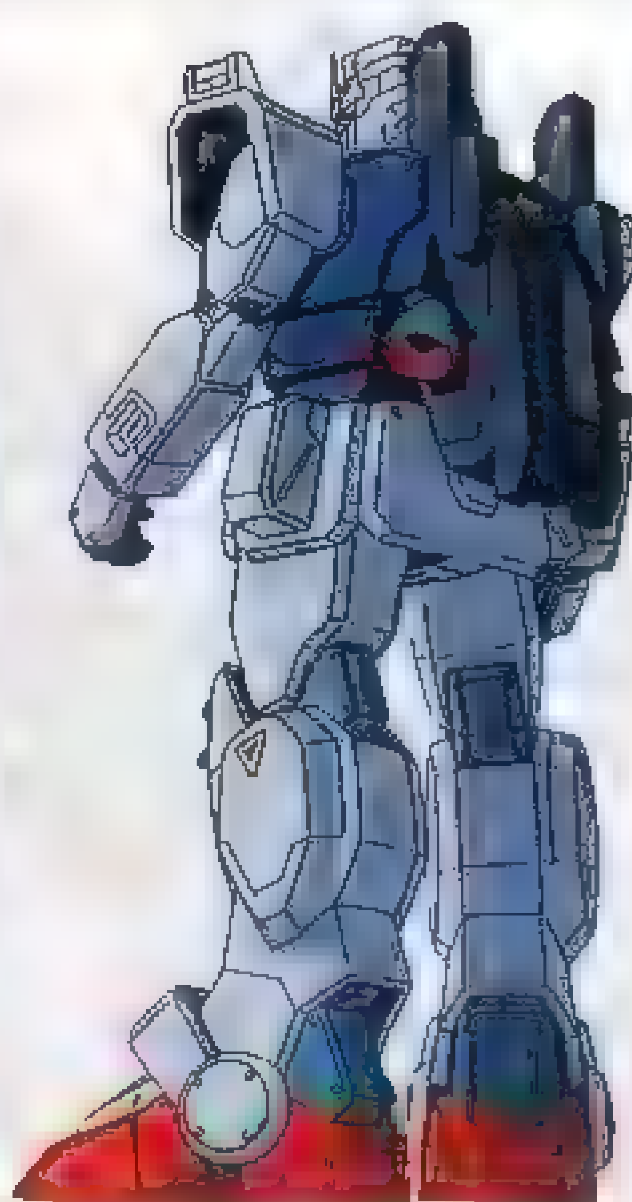
●MMS-01
●サーペント[SERPENT]

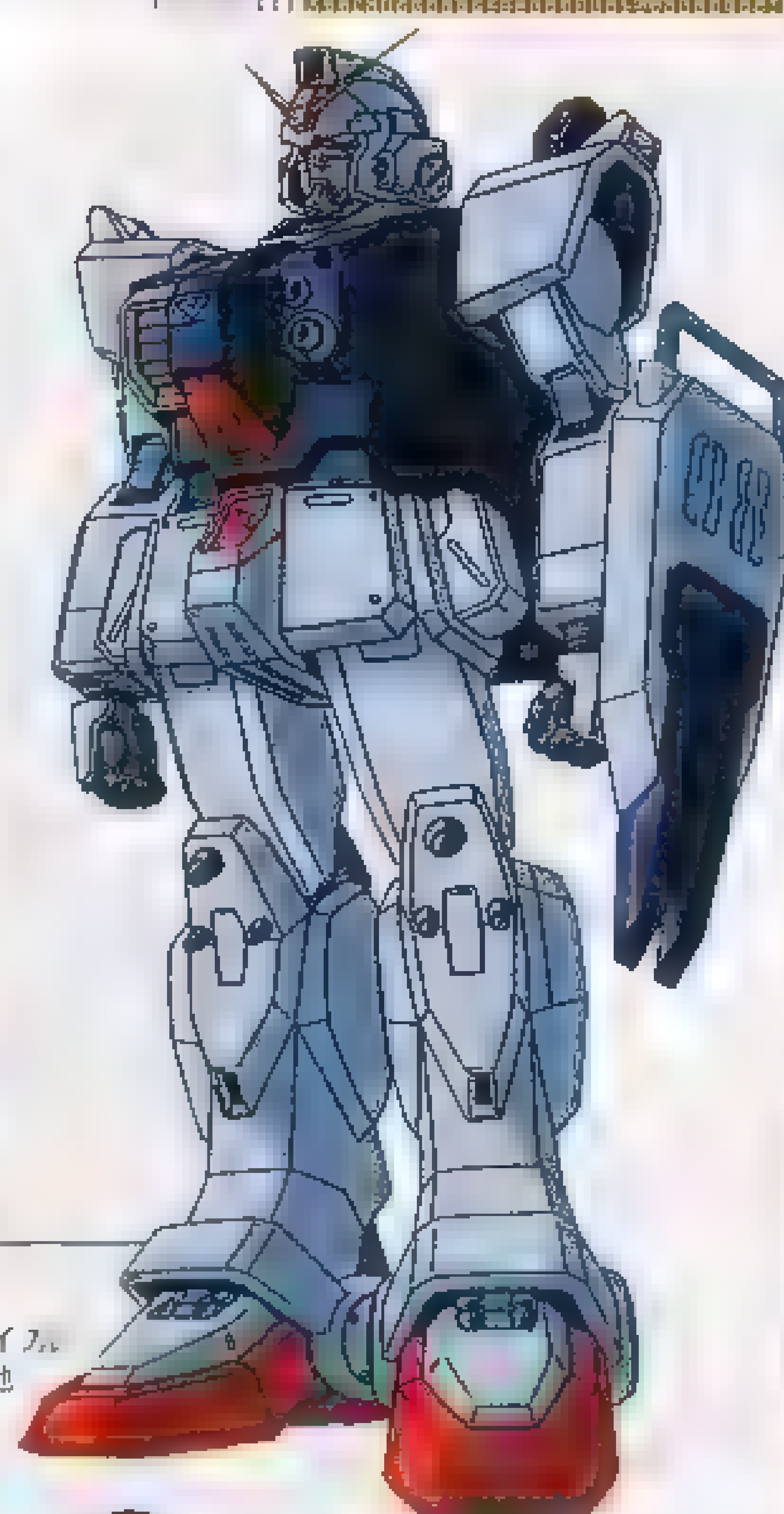
MMS-01 SPEC
height 17.2m weight 8.1t
armament ダブルガトリングガン、内蔵ミサイルランチャー×2、ビーム・サーベル
pilot トロワ・バートン、他









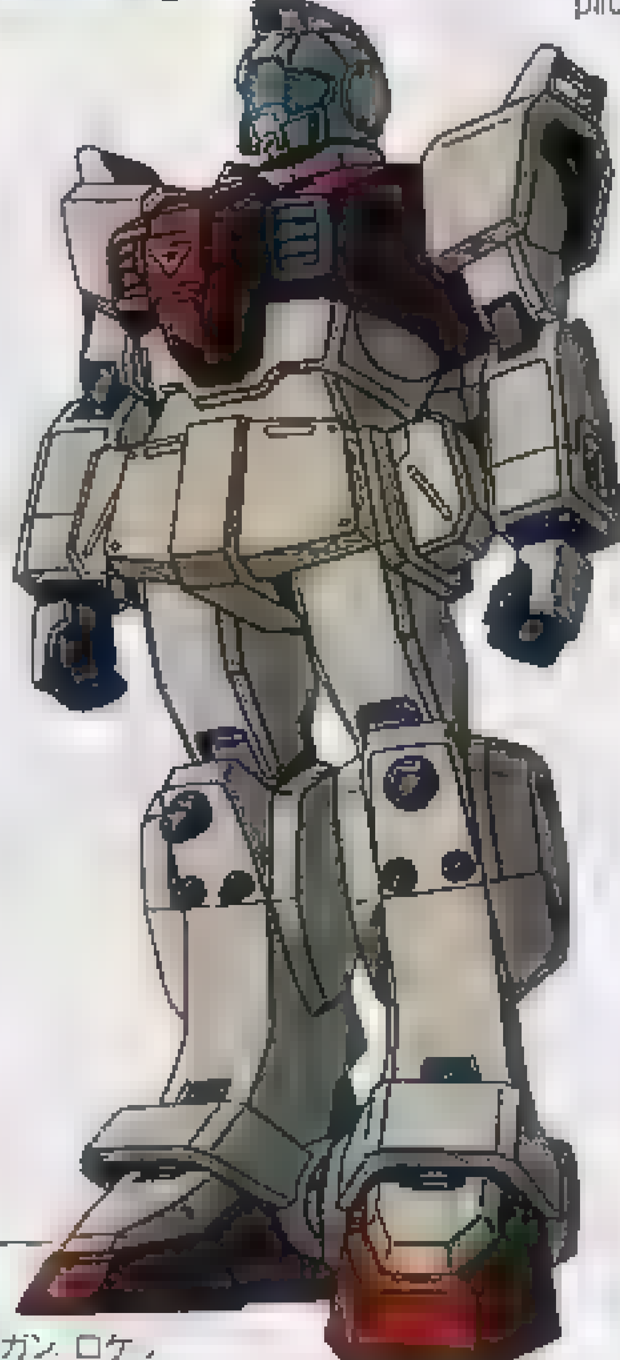




●RX-79 G
●陸戦型ガンダム[GUNDAM GROUND TYPE]

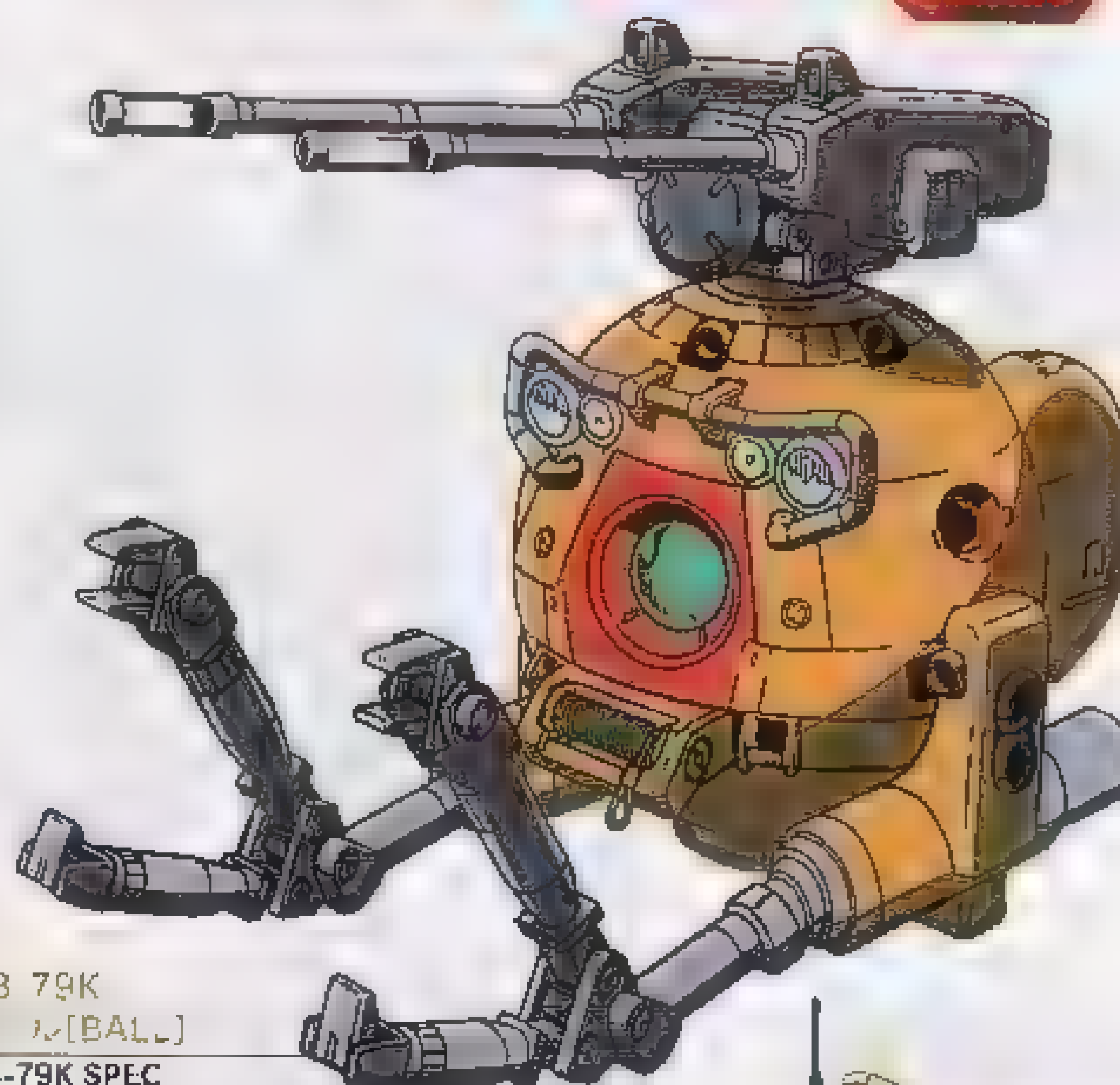
RX-79(G) SPEC
height 18.0m／weight 52.8t
armament 100mmマシンガン、180mmキャノン、ビーム・ライフル、頭部バルカン、胸部マルチランチャー、ビーム・サーベル×2 他
pilot シロー・アマダ 他





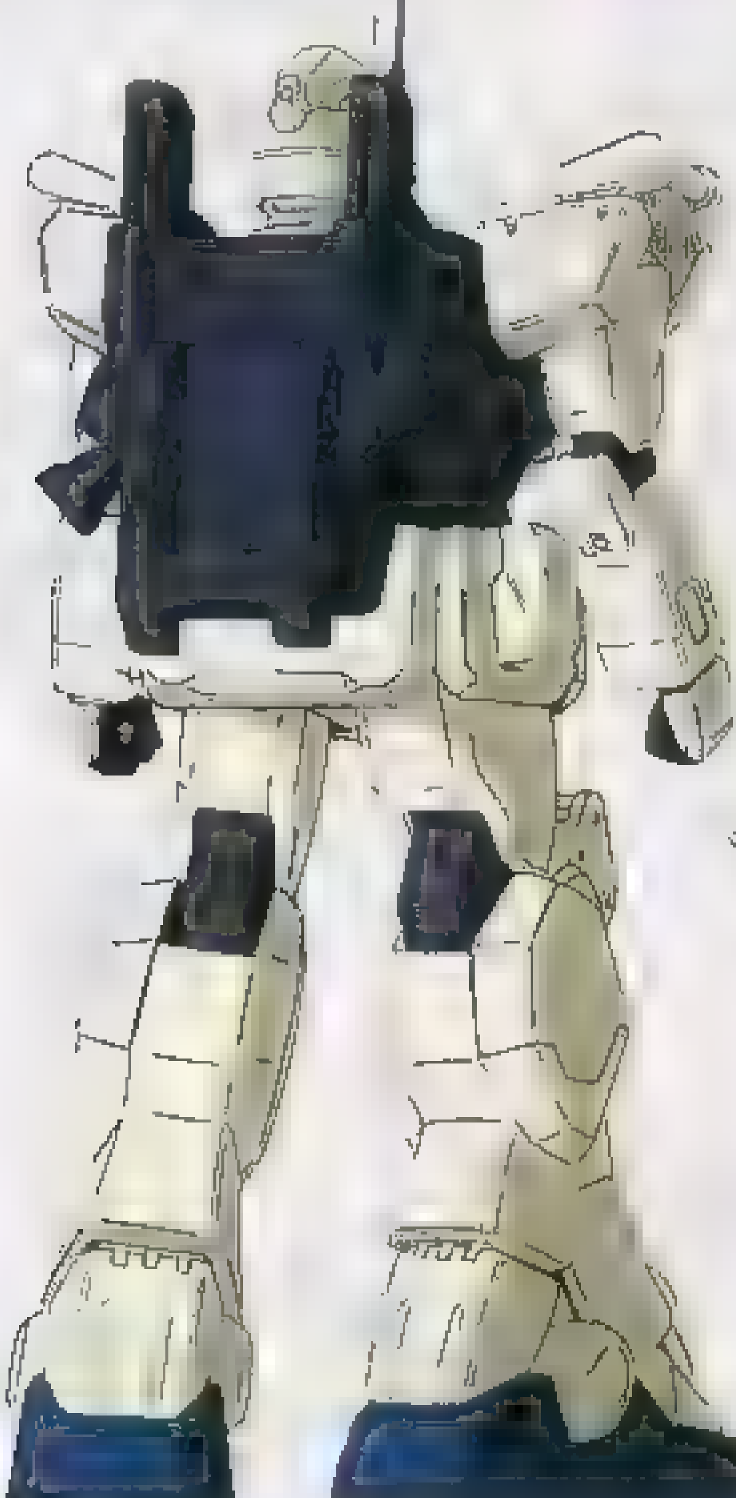
●RGM-79 G
●陸戦型ジム[GM GROUND TYPE]

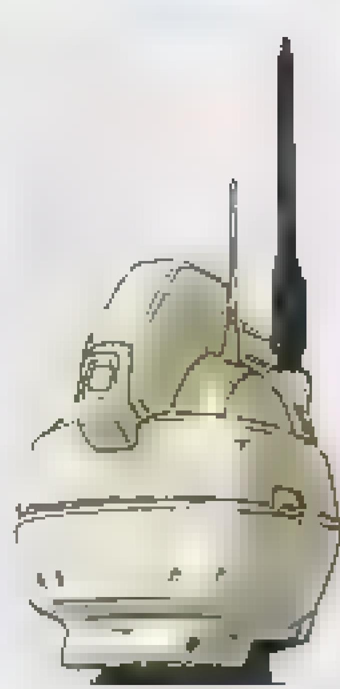
RGM-79(G) SPEC
height 18.0m／weight 53.8t
armament ビーム・サーベル×2、100mmマシンガン、ロケットランチャー、ミサイルランチャー、他
pilot ログ、マイク、サンダース 他



●RB-79K
●ボール[BALL]

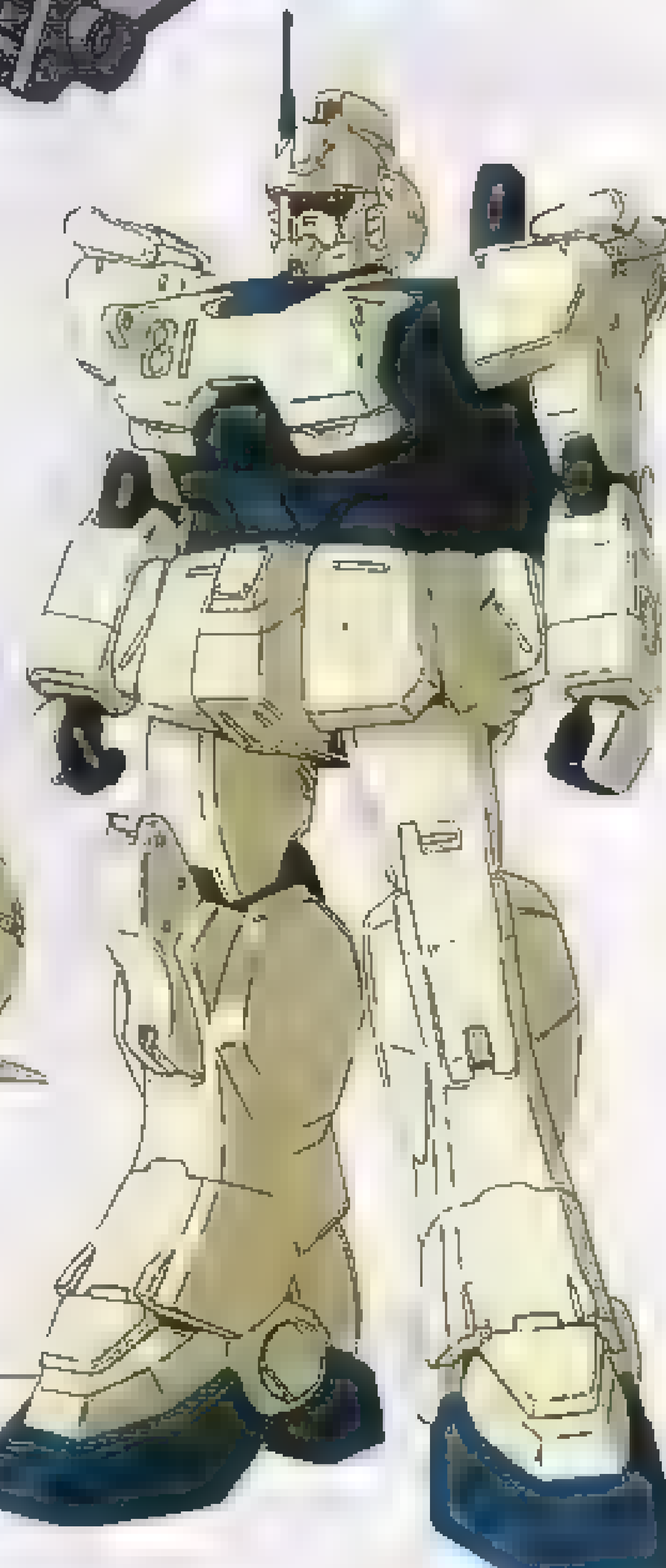
RB-79K SPEC
height 12.8m／weight 17.2t
armament 180mmキャノン×2
pilot シロー・アマダ 他





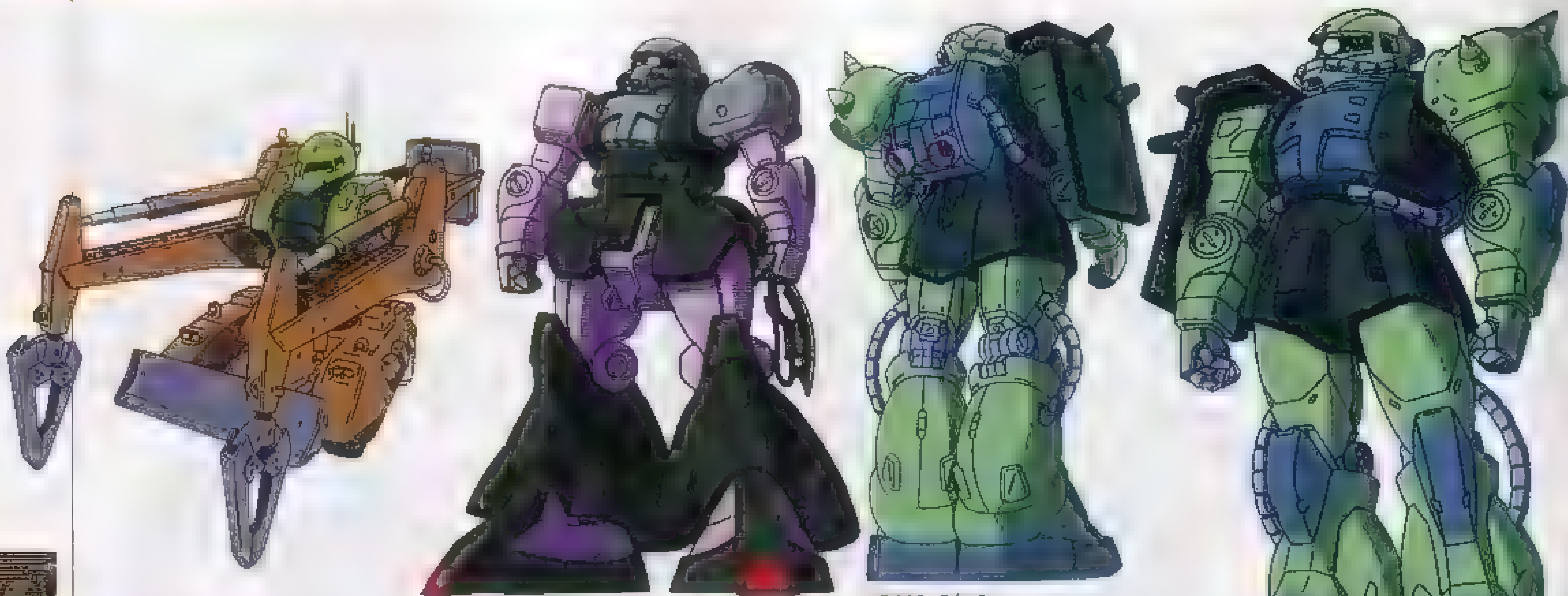






●RX-79(G)Ez-8
●ガンダムEz8[GUNDAM Ez8]

RX-79(G)Ez-8 SPEC
height 18.0m(推定)／weight 51.5t(推定)
armament 頭部バルカン×2、ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、12.7mm旋回式機銃、他
pilot シロー・アマダ



MS-06V ザクタンク

MS-05をベースに作業用として改装した機体。武装はまったく施されていない。

MS-06RD-4

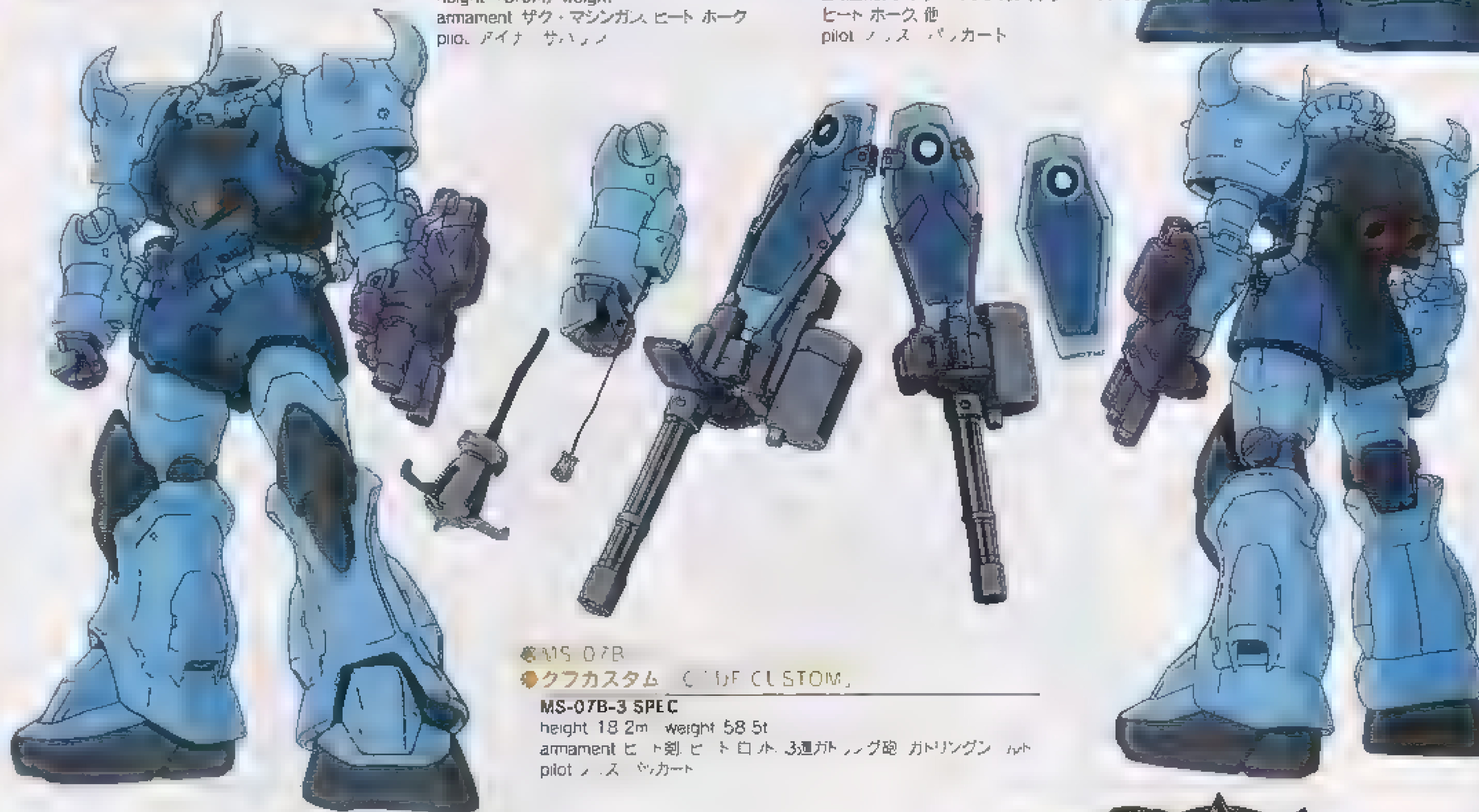
〔illegible〕ザク

MS-06RD-4 SPEC
height 18.0m/weight —
armament ザク・マシンガン、ヒート ホーク
pilot アイナ サハリン

MS-06JC

ザクII〔ZAKU II〕

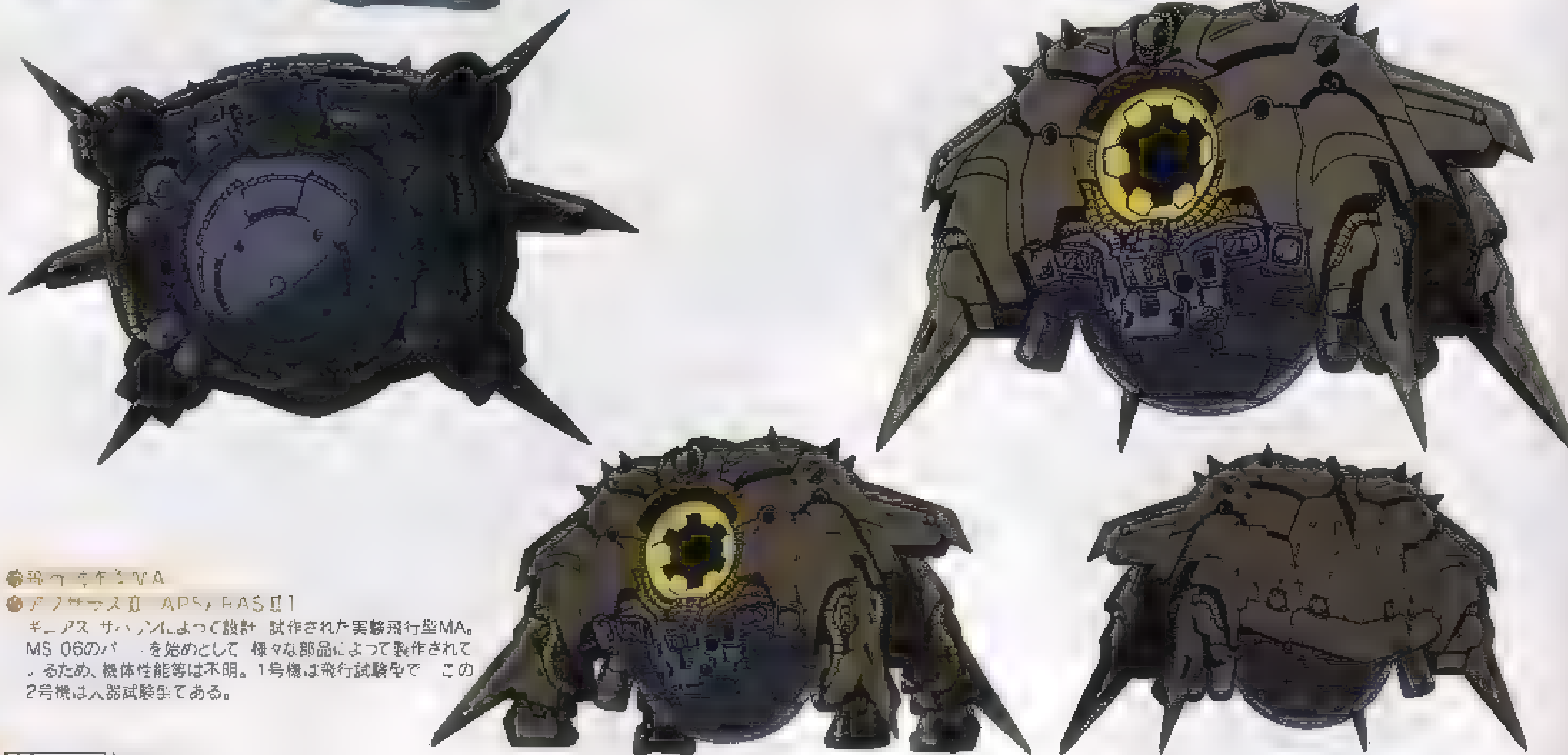
MS-06JC SPEC
height 17.5m/weight 56.2t
armament ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート ホーク 他
pilot ノリス パッカード



MS-07B

グフカスタム〔GOUF CUSTOM〕

MS-07B-3 SPEC
height 18.2m weight 58.5t
armament ヒート剣、ヒートロッド、3連ガトリング砲、ガトリングシールド
pilot ノリス パッカード



番号不明 MA

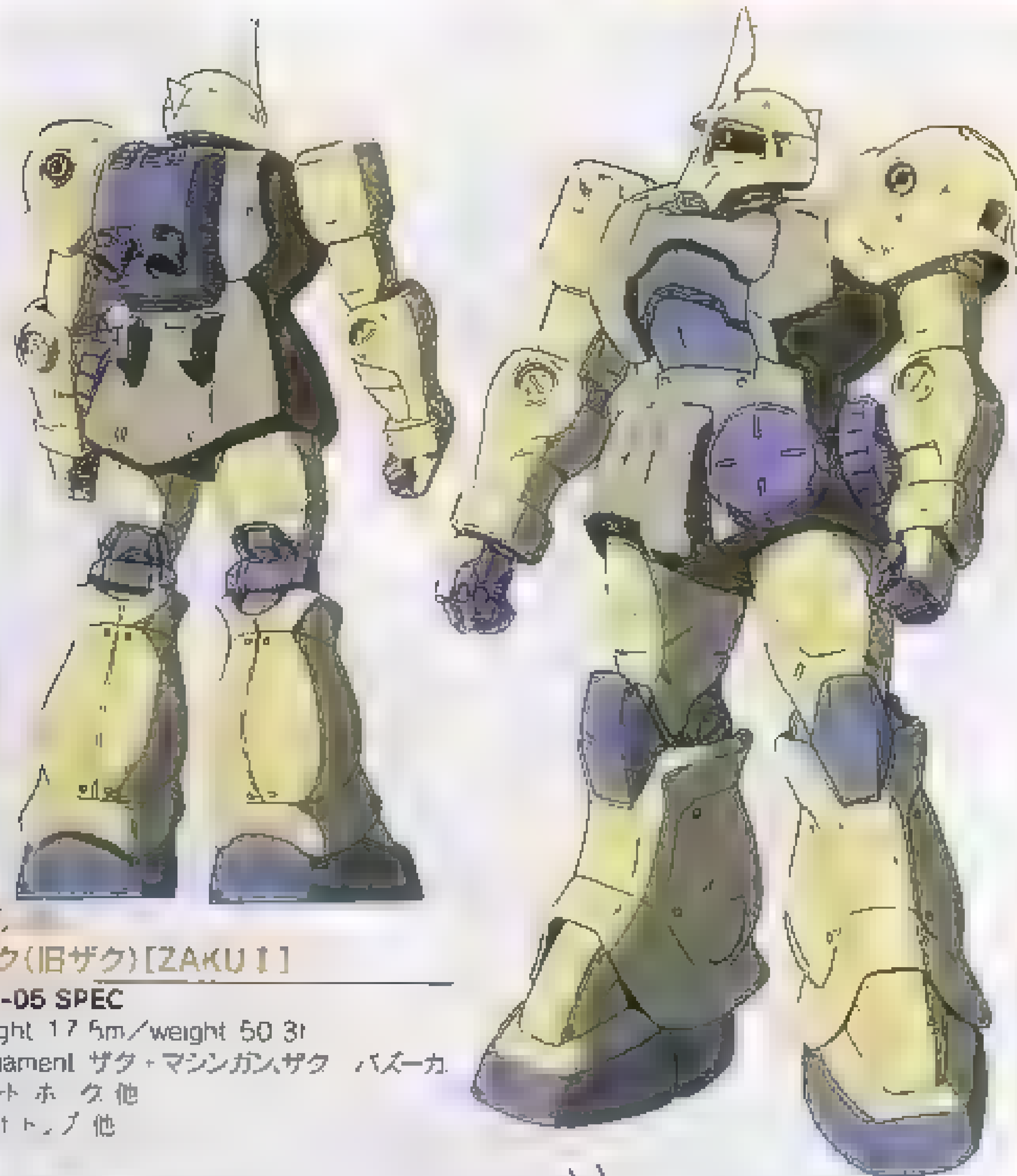
アプサラスII〔APSARAS II〕

ギニアス サハリンによって設計・試作された実験飛行型MA。MS-06のパーツを始めとして、様々な部品によって製作されているため、機体性能等は不明。1号機は飛行試験型で、この2号機は武器試験型である。



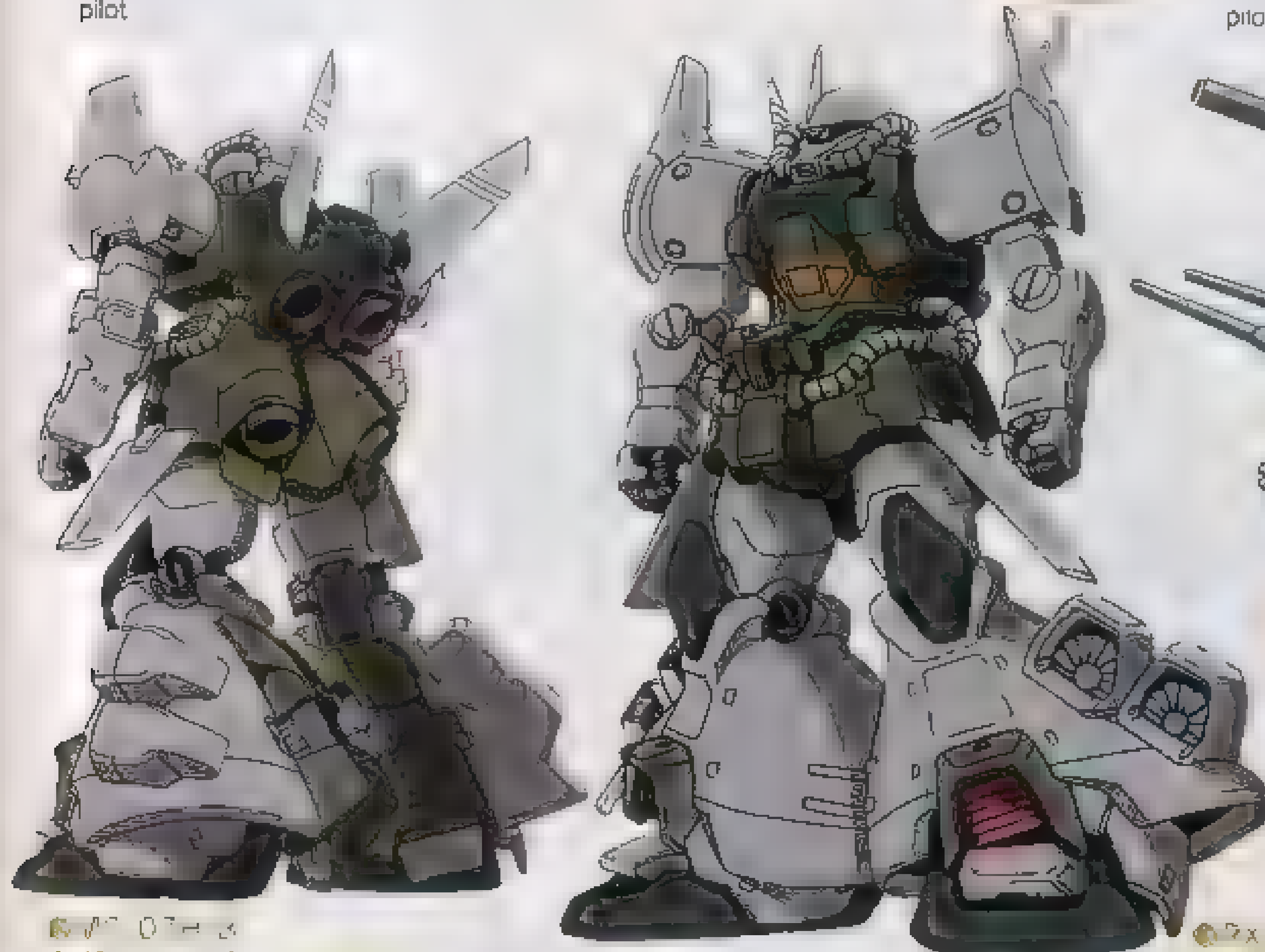
●MSM-04
●アッガイ[ACGUY]

MSM-04 SPEC
height 19.2m／weight 91.6t
armament 105mmバルカン砲×4, ロケット弾ランチャー×2, クロー
pilot



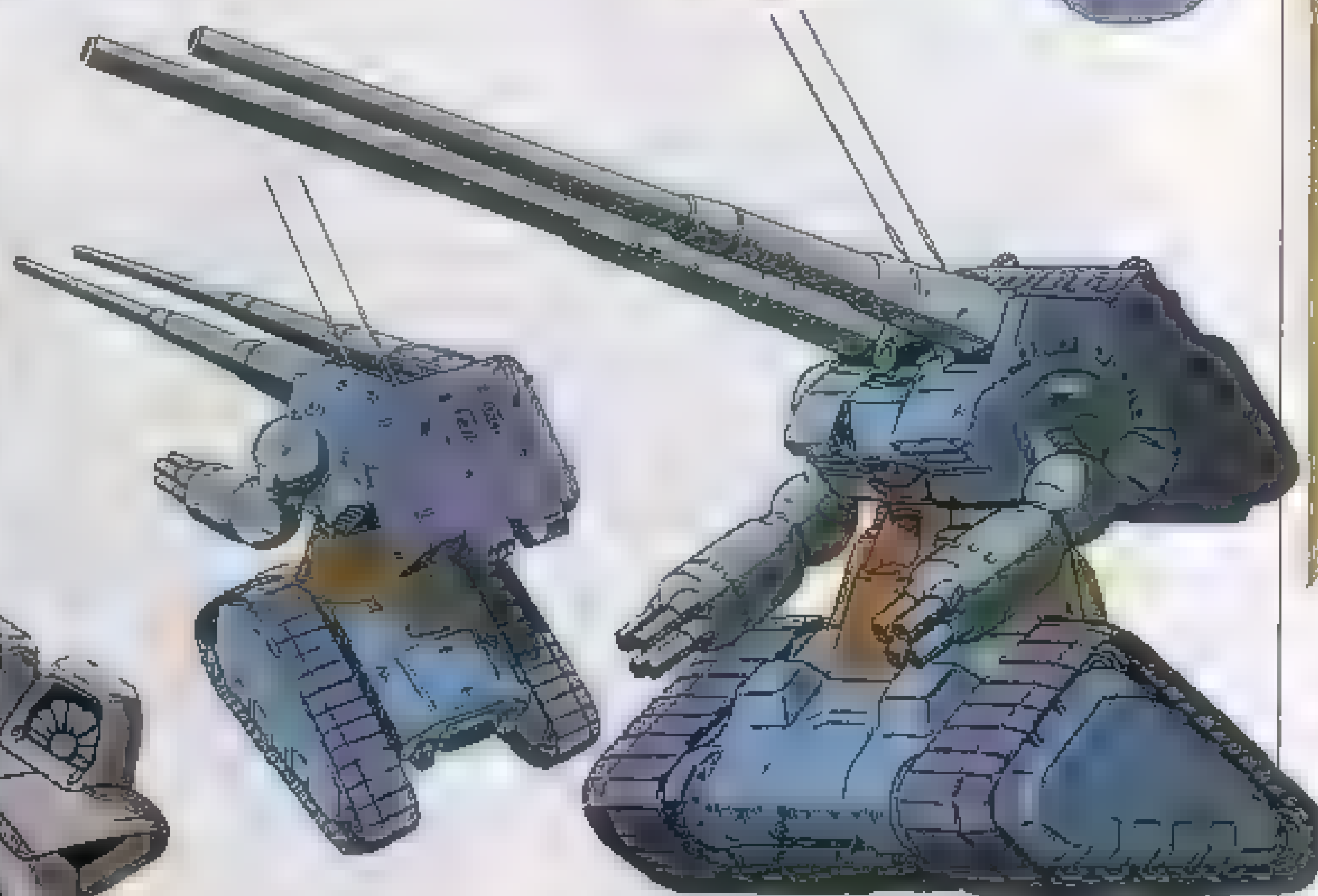
●ザク(旧ザク)[ZAKU I]

MS-05 SPEC
height 17.5m／weight 50.3t
armament ザク・マシンガン,ザク・バズーカ,ヒート・ホーク 他
pilot トップ 他



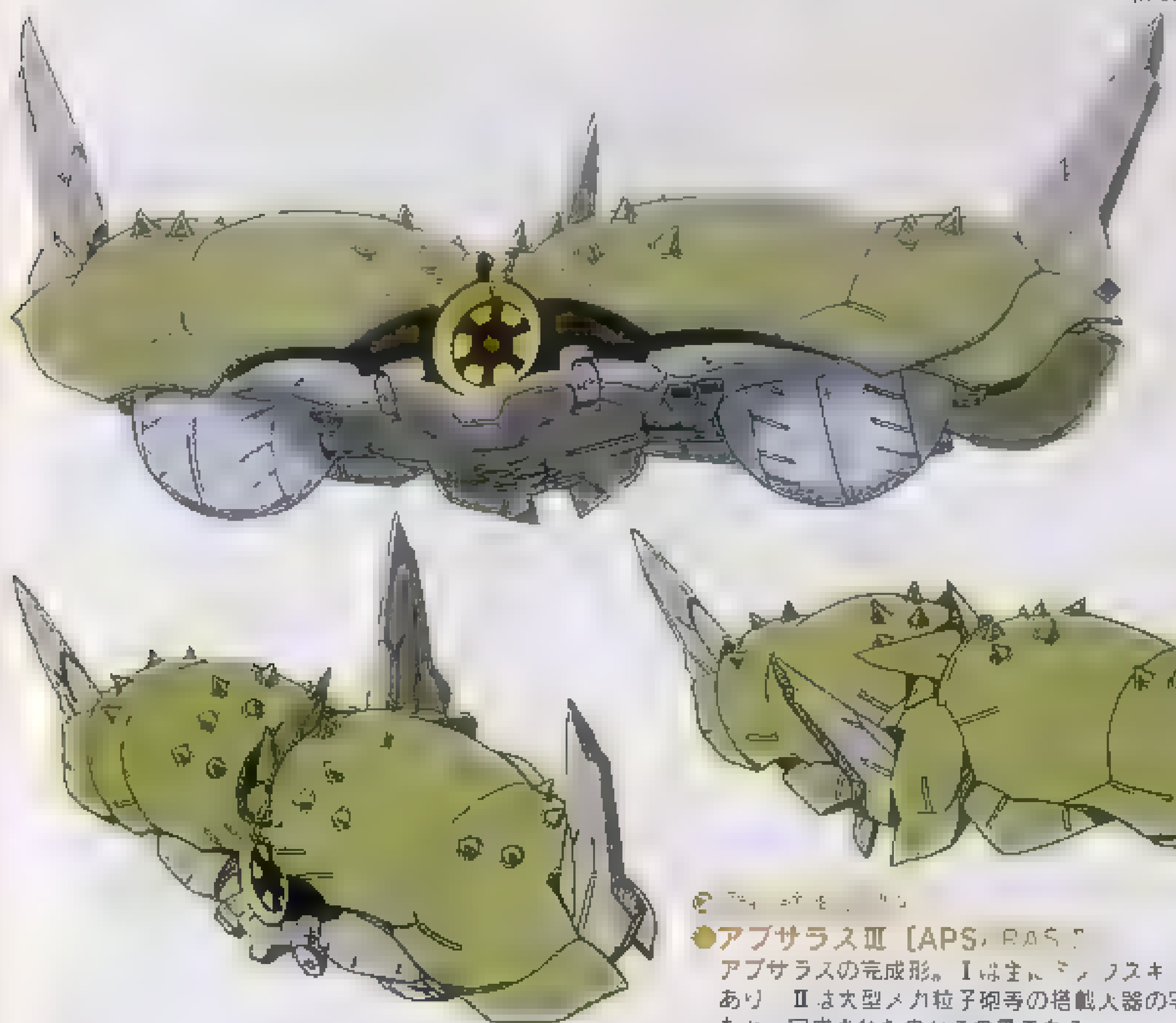
●MS-07H-8
●グフ・フライトタイプ[GOUF FLIGHT TYPE]

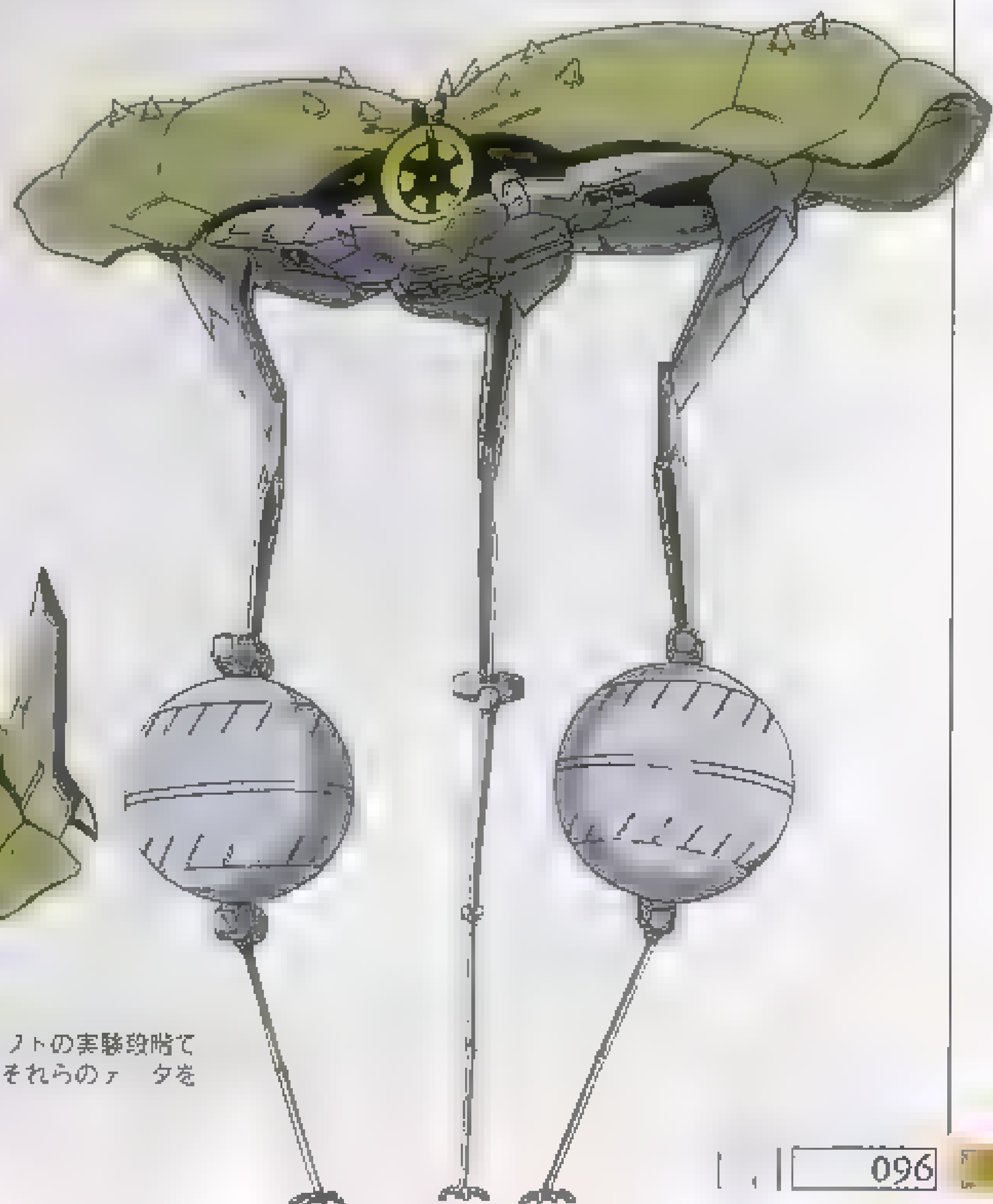
MS-07H-8 SPEC
height 18.2m／weight 77.6t
armament ヒート剣,ガトリング・シールド,3連装ガトリング砲 他
pilot



●RX-75
●量産型ガンタンク[GUN TANK MASS PRODUCT TYPE]

RX-75 SPEC
height 15.0m／weight 56.0t
armament 120mm低反動キャノン砲×2, 4連装ボップ・ミサイル×2
pilot —



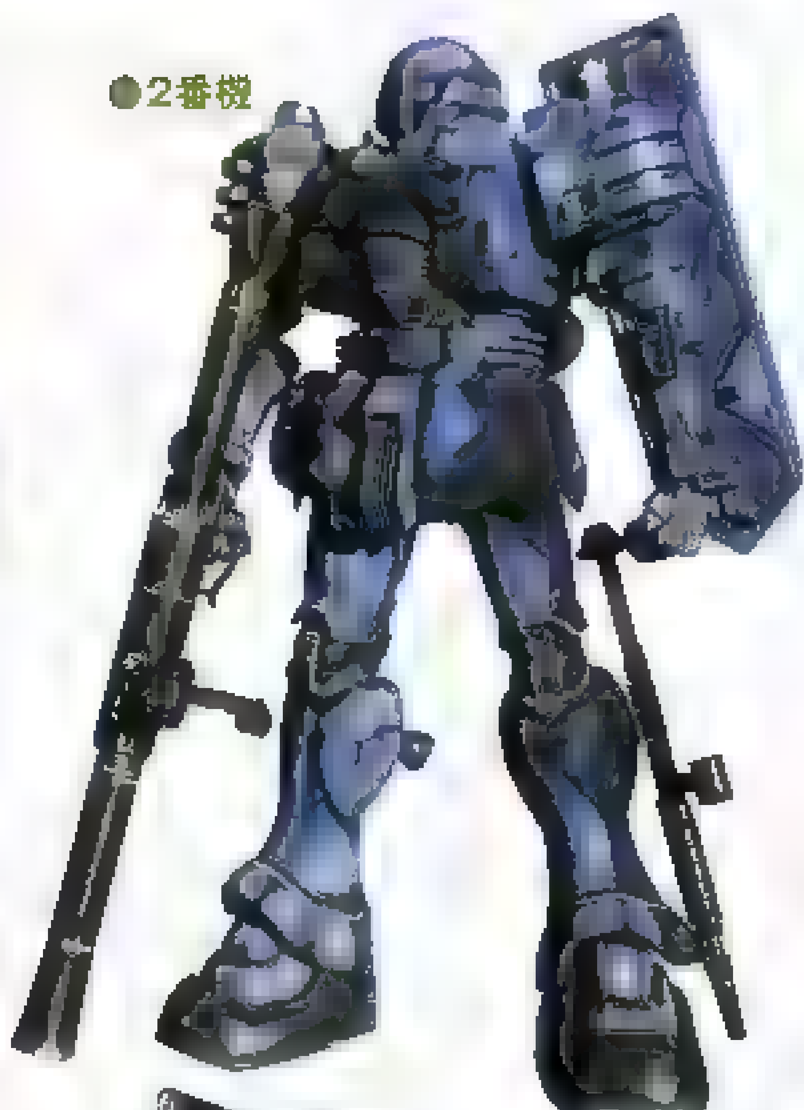


●アプサラスIII[APSARAS III]
アプサラスの完成形。Iは主にミノフスキー・クラフトの実験段階であり、IIは大型メガ粒子砲等の搭載火器の実験。それらのデータをもとに完成されたのがこのIIIである

●3番機



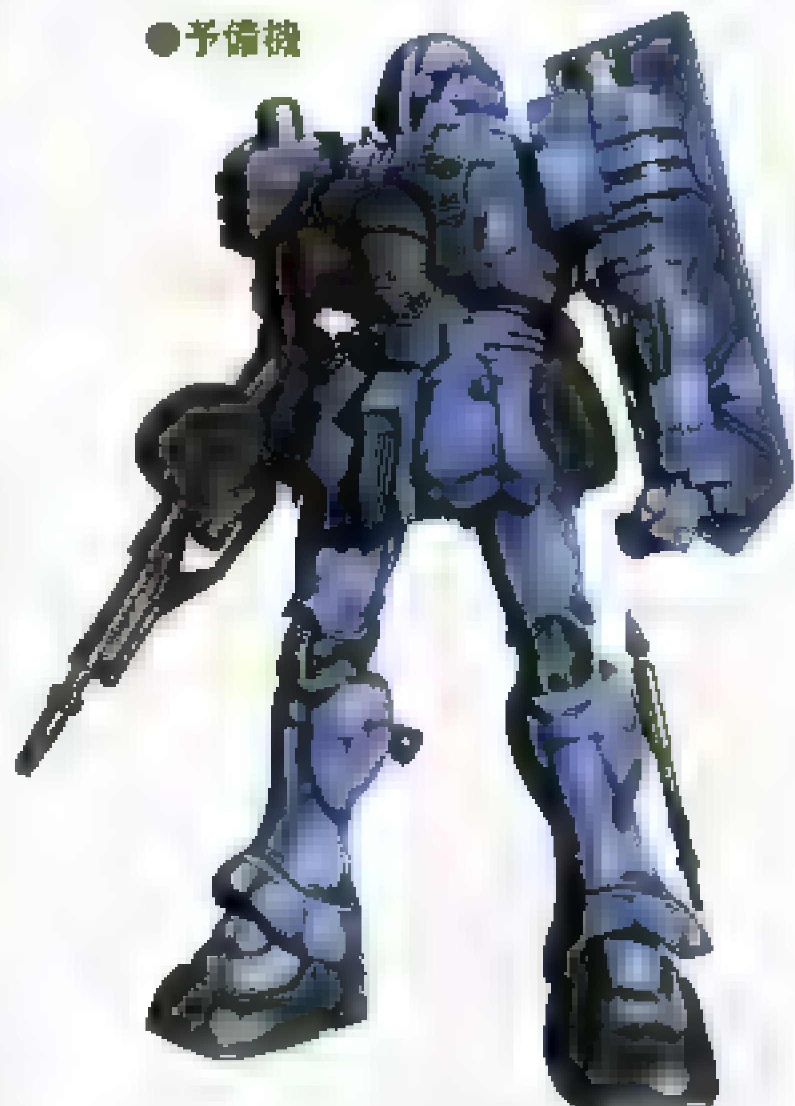
●2番機



●1番機



●予備機





●EMS-10
●ヅダ[ZUDAH]

EMS-10 SPEC
height:17.3m／weight:61t
armament:120mmザク・マシンガン、ザク・バズーカ、シュツルム・ファウスト、ヒート・ホーク
pilot:ジャン・リュック・デュバル、ヒデト・ワシヤ、モニク・キャディラック、他



●第603技術試験隊　試験支援艦ヨーツンヘイム



●QCX-76A艦隊決戦砲ヨルムンガンド
1年戦争開戦にあたり、ジオン公国軍が開発した試作艦隊決戦砲。その破壊力は標的に想定された地球連邦軍の戦艦を一撃で破壊せしめる。





●YMT-05
●ヒルドルブ[HILDOLFR]

YMT-05 SPEC
height:6.8m／weight:220t／length:35.3m
armament:30センチ砲、スモーク・ディスチャージャー×16、マシンガン
pilot:デメジエール・ソンネン

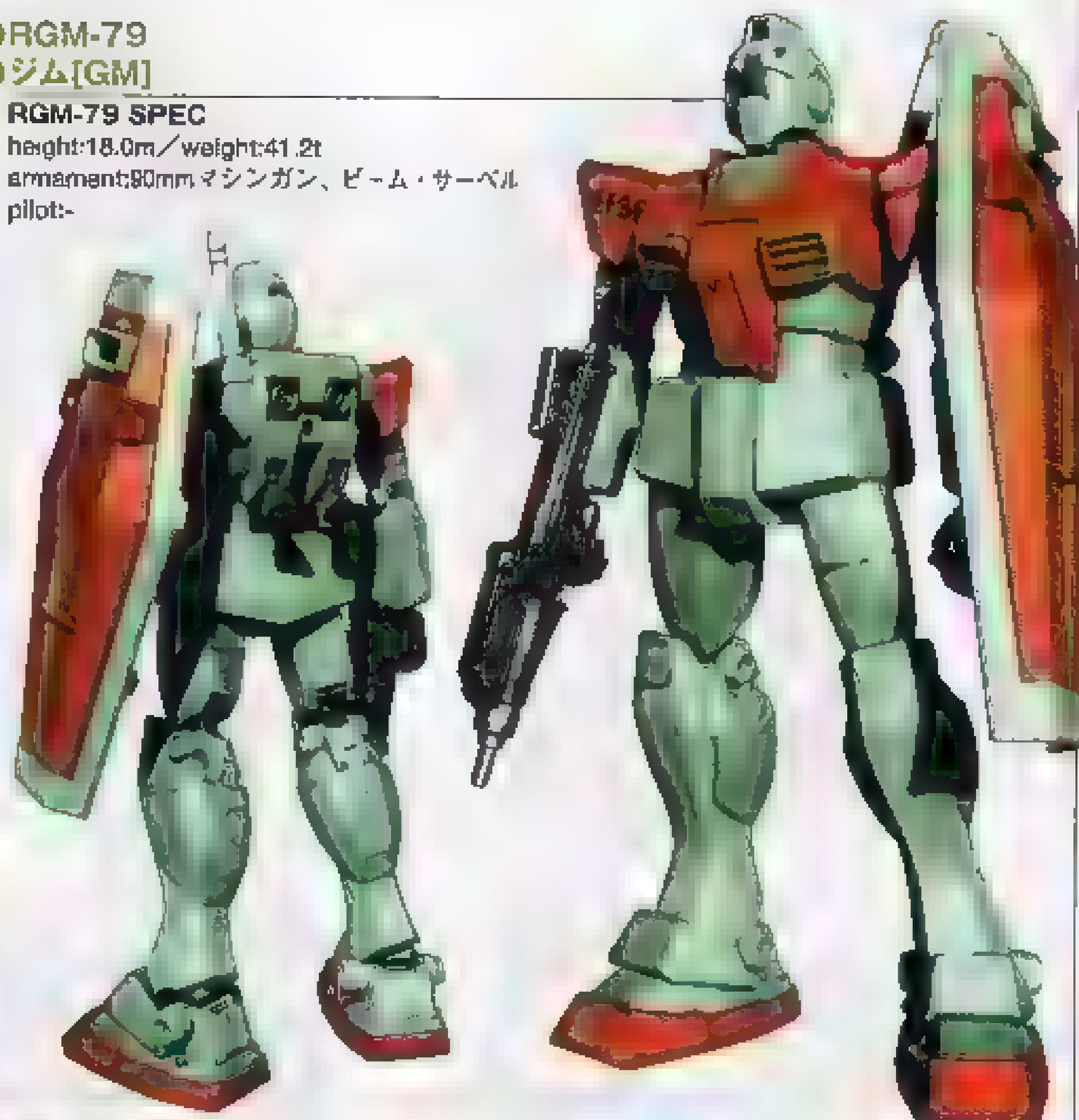
●MS-06J
●ザクII[ZAKU II]

MS−06J SPEC
height:17.5m／weight:56.2t
armament:ザク・マシンガン、ヒート・ホーク
pilot:フェデリコ・ツァリアーノ



●RGM-79
●ジム[GM]

RGM-79 SPEC
height:18.0m／weight:41.2t
armament:90mmマシンガン、ビーム・サーベル
pilot:-

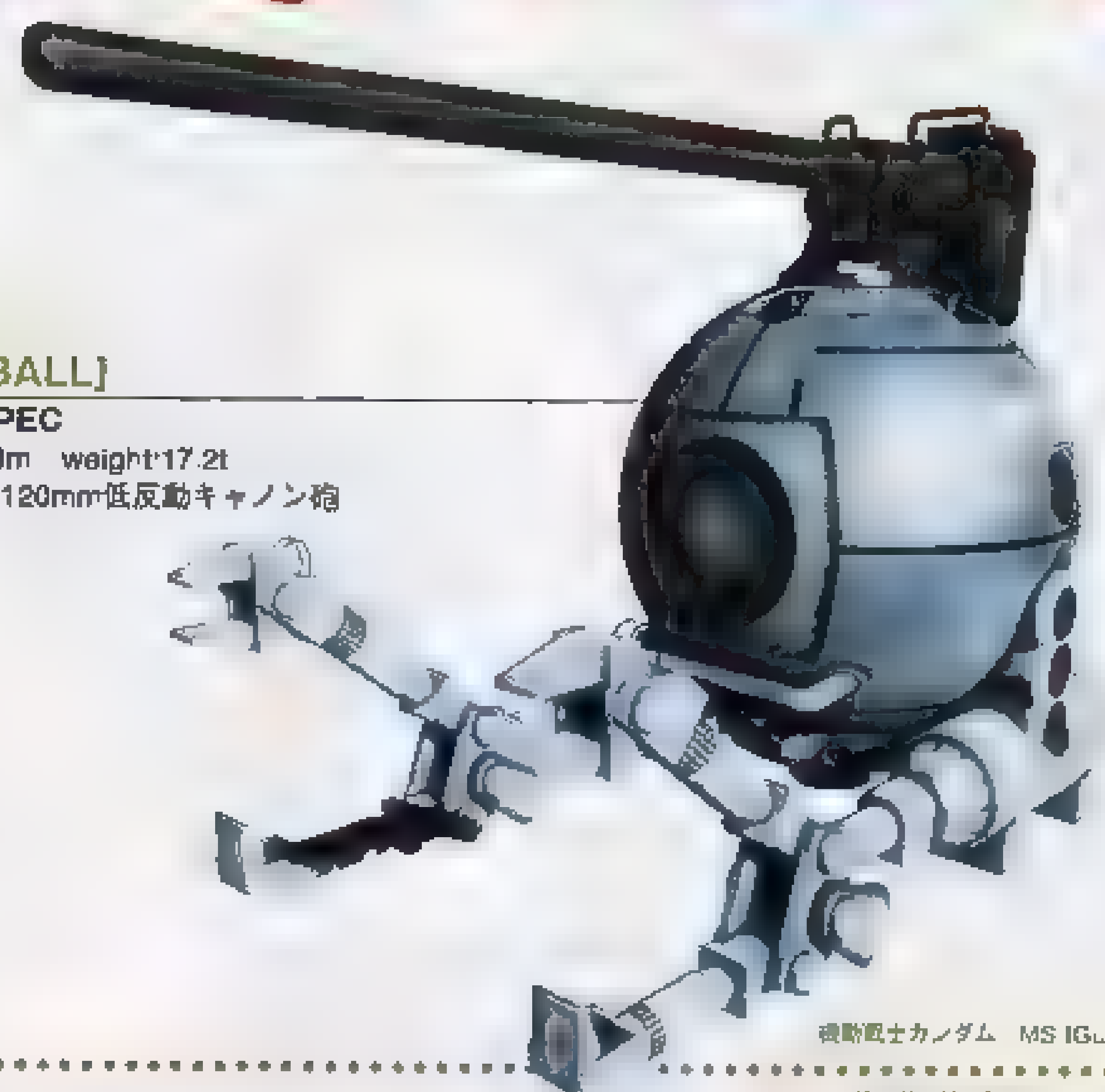


●シャークマウスボール



●RB-79
●ボール[BALL]

RB-79 SPEC
height:12.8m weight:17.2t
armament:120mm低反動キャノン砲



MSZ-006-3
●Zガンダム3号機[Z GUNDAM]

MSZ-006 3 SPEC
height:-／weight:-
armament:-
pilot:カラバのパイロット





●NRX-044
●アッシマー[ASSHIMAR]

NRX-044 SPEC
height:-／weight:-
armament:-
pilot:ティターンズのパイロット

RX-121 HAZEL

ILLUSTRATED BY 藤岡建機

ANOTHER GUNDAM SERIES

MOBILE SUIT GUNDAM DOUBLE

GUNDAM SENT

GUNDAM WING DUAL STORY G-

MOBILE SUIT GUNDAM F9

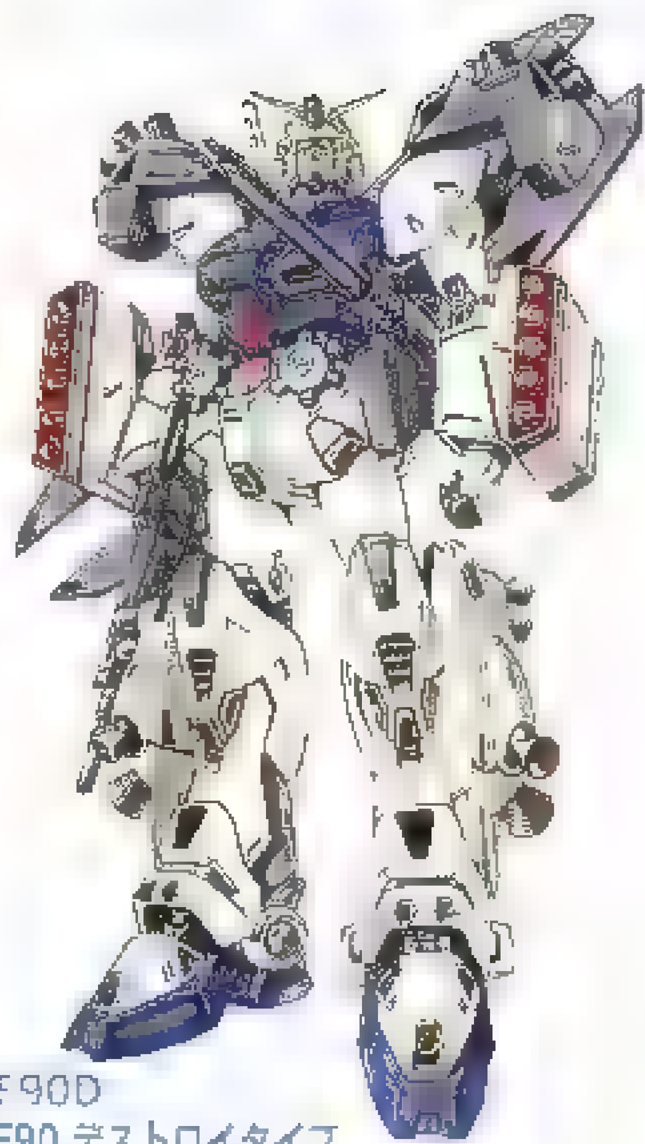
MOBILE SUIT GUNDAM SILHOUETTE FOMULA 91 IN UC 0123

ADVANCE OF ZETA THE FLAG OF TITANS

MOBILE SUIT GUNDAM THE ORIGI

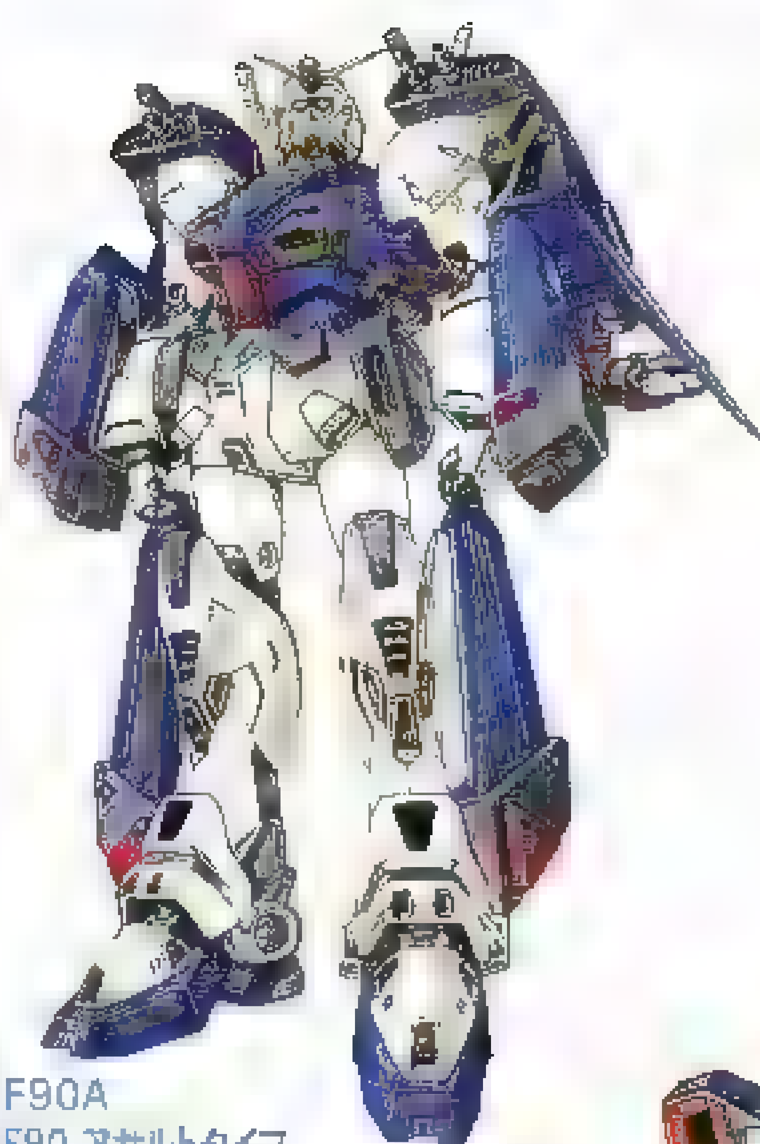
ECOLE DU CIEL





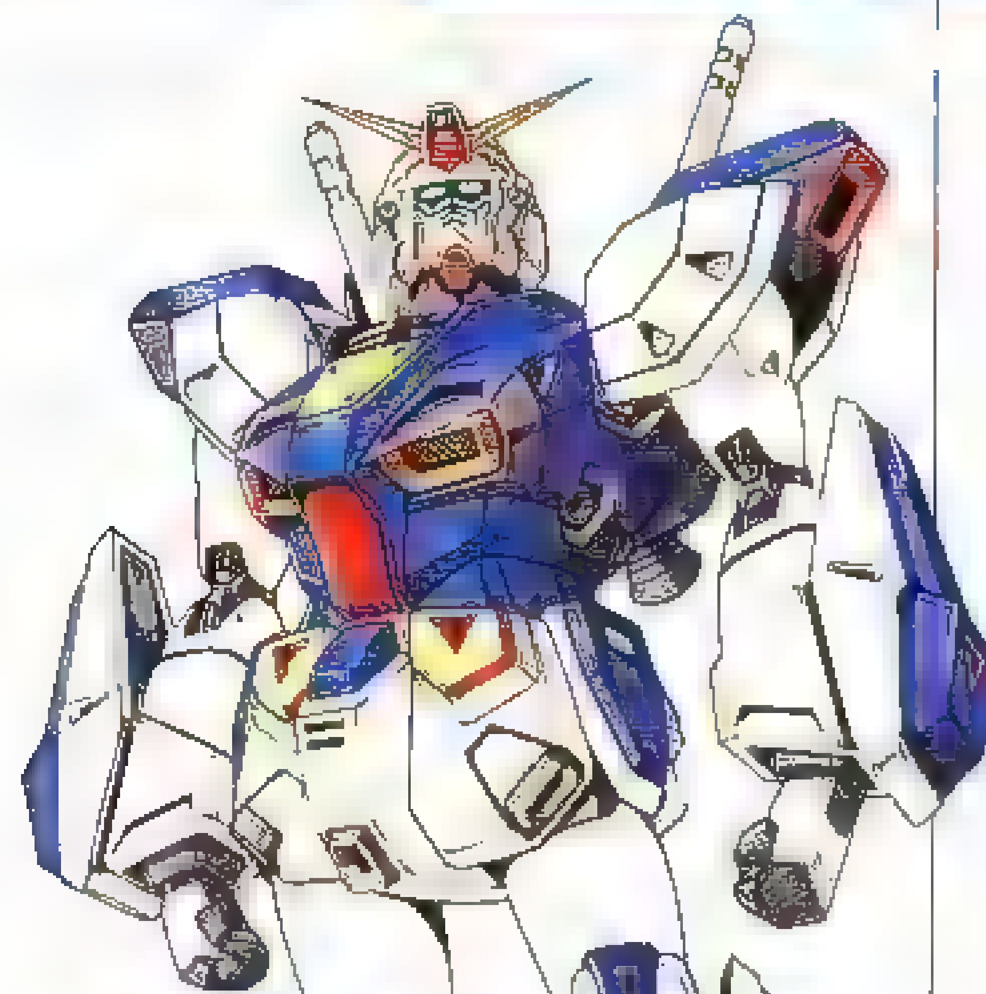
●F90D
●F90 デストロイタイプ
[F90 DESTROIED]

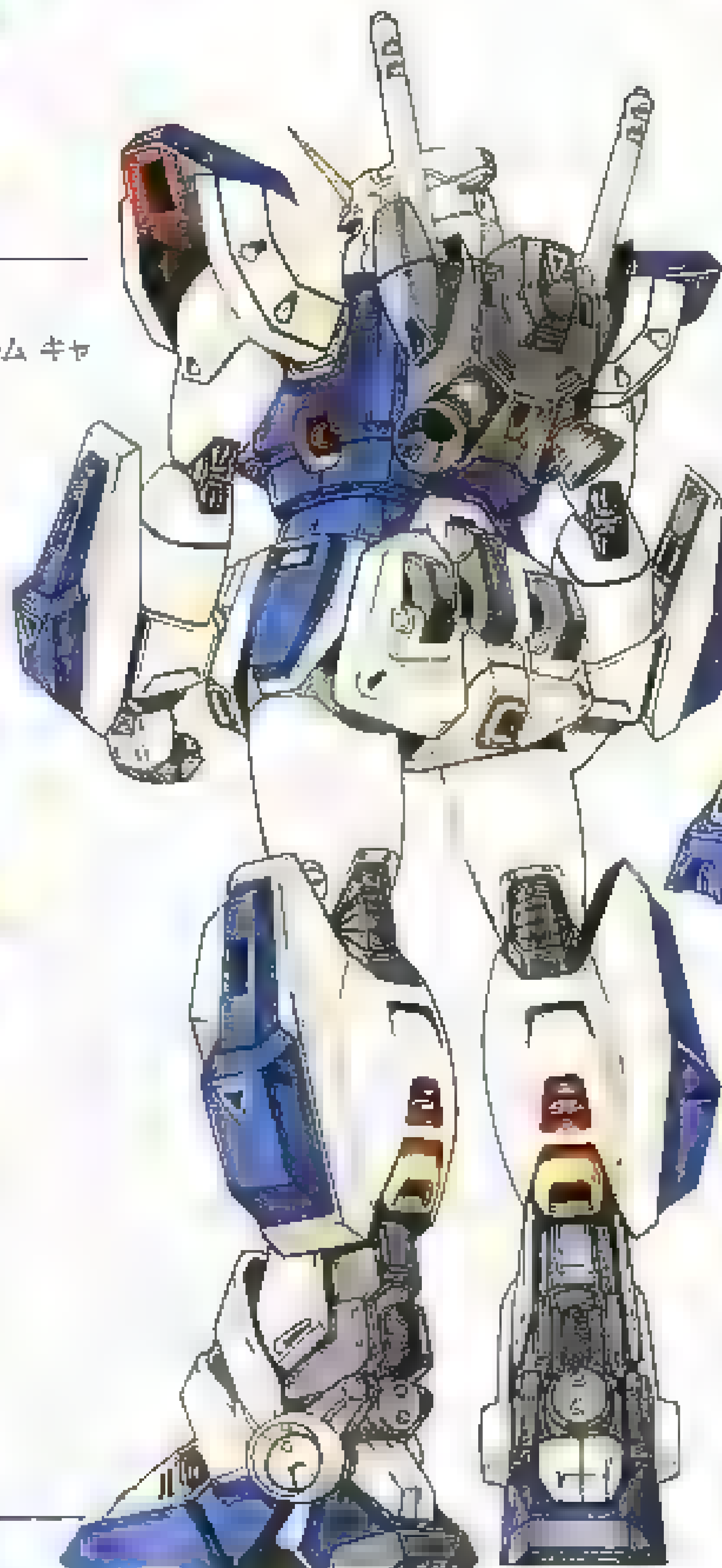
F90D SPEC
height 14.8m／weight 8.9t
armament メガ・ガトリングガン、5連ロケット弾パック、他
pilot デフ・スタリオン



●F90A
●F90 アサルトタイプ
[F90 ASSAULT]

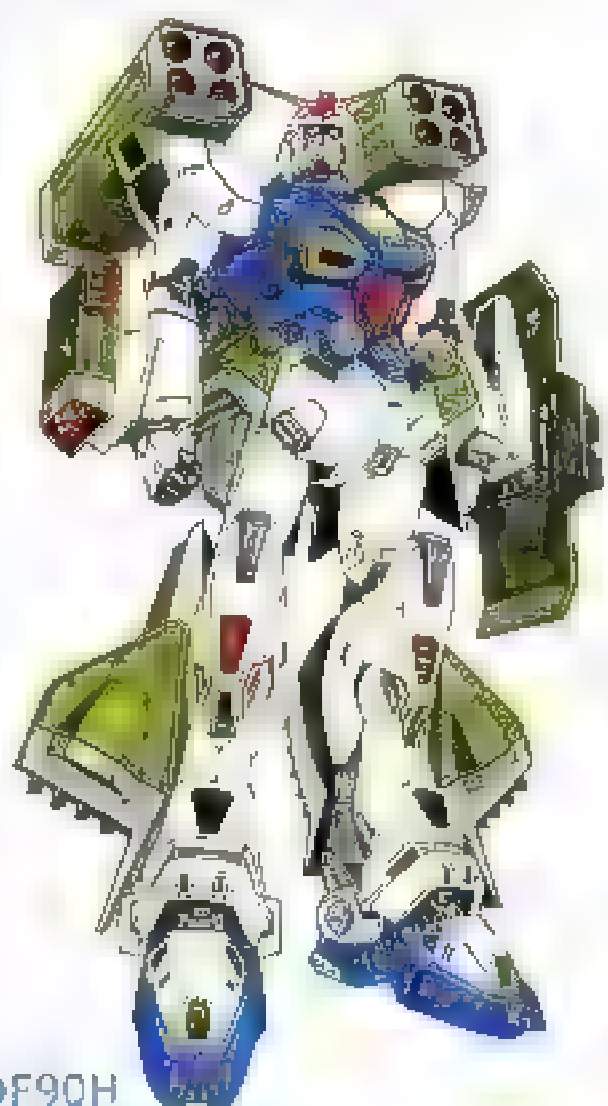
F90A SPEC
height 14.8m／weight 9.8t
armament メガ・ビーム・バズーカ、ビーム・キャノン、他
pilot デフ・スタリオン





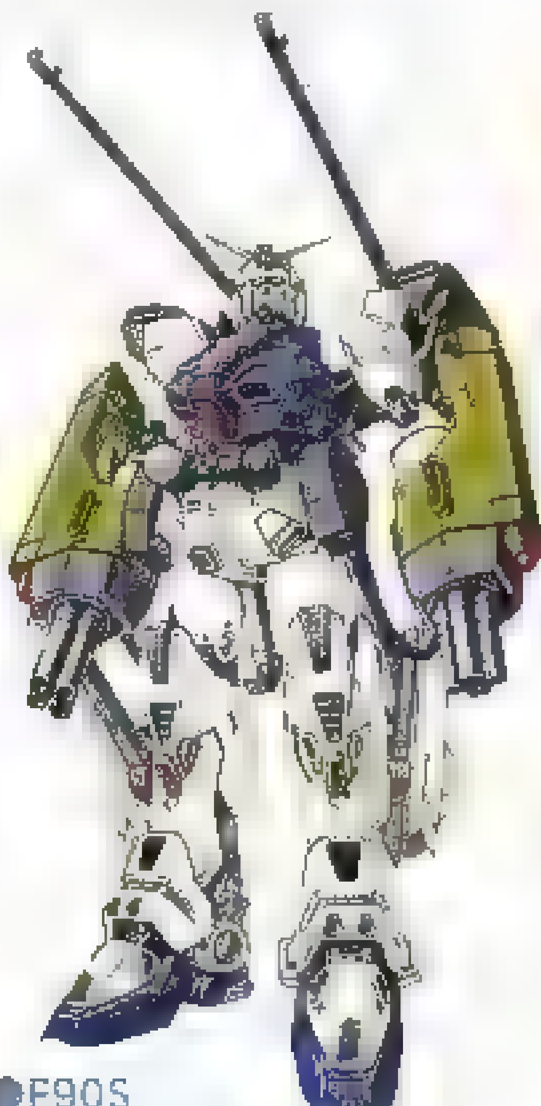
●F90
●ガンダムF90[GUNDAM F90]

F90 SPEC
height 14.8m／weight 7.5t
armament 用途別、各仕様によりフォーマット化
pilot シド・アンバ



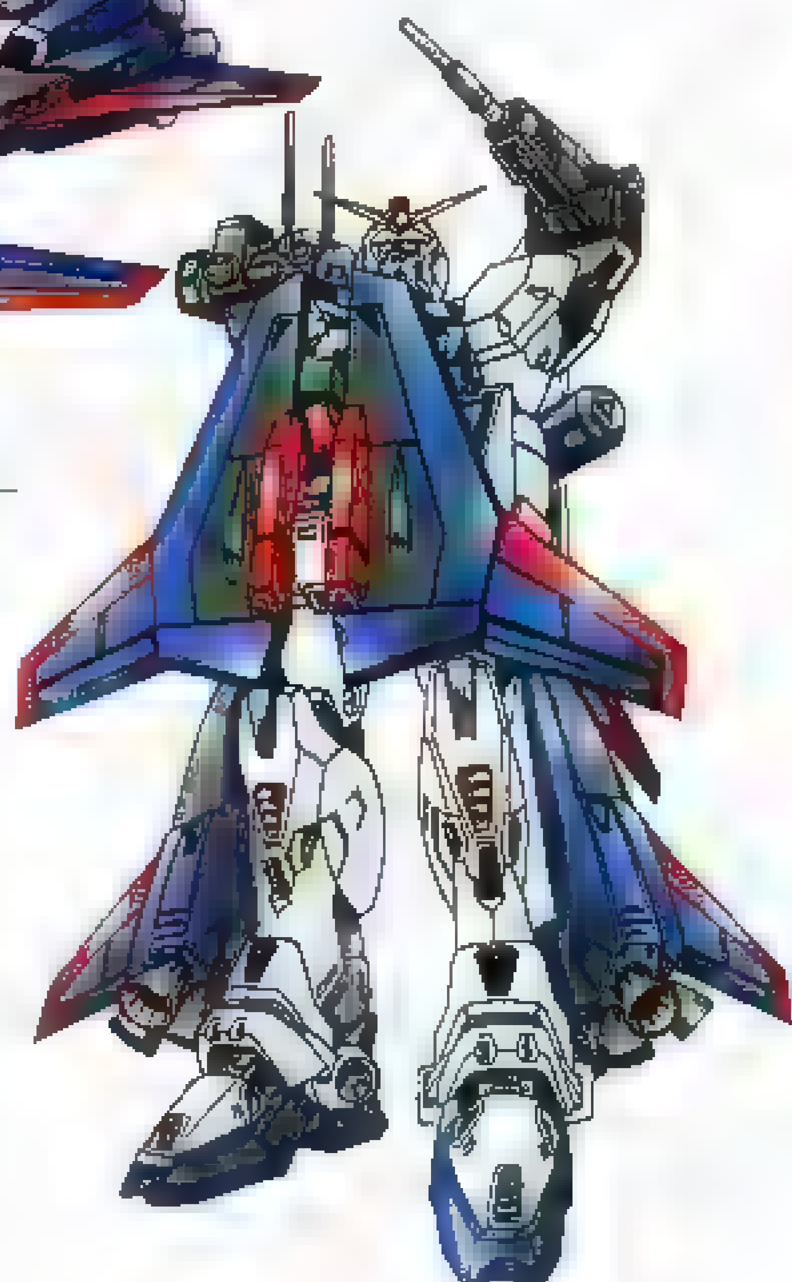
●F90H
●F90 ホバータイプ
[F90 HOVER]

F90H SPEC
height 14.8m／weight 8.6t
armament ビーム・ピストル、4連ミサイルポッド×2、他
pilot ―



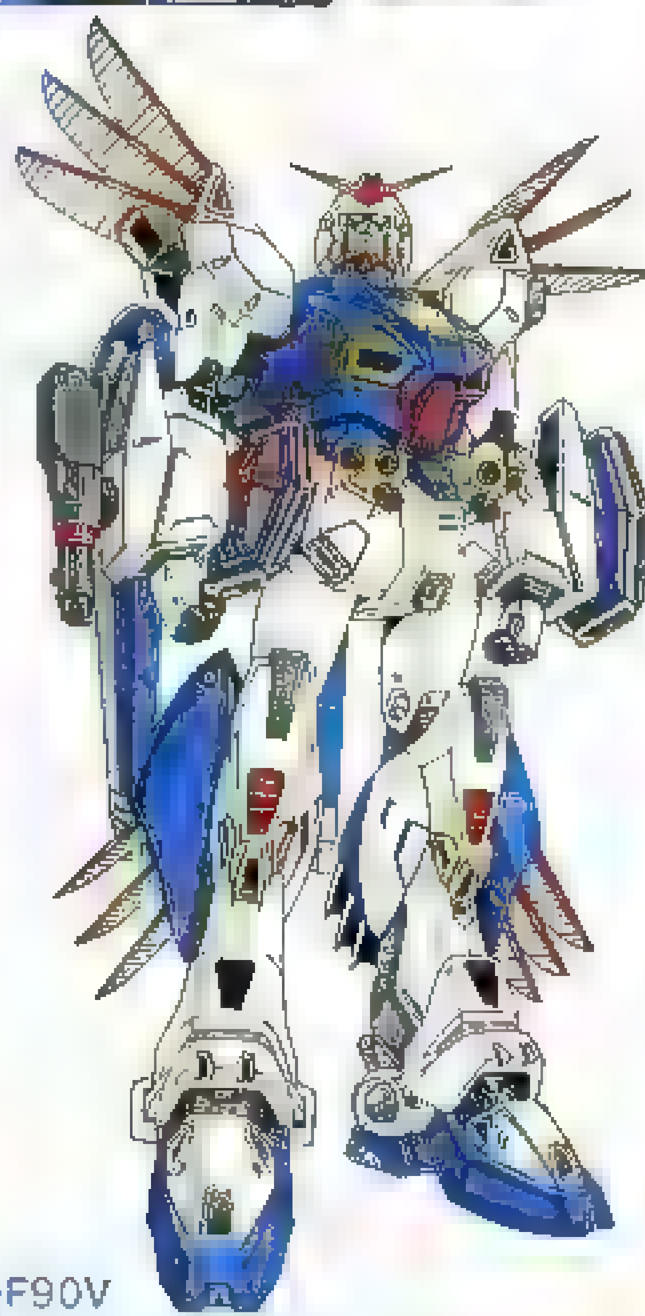
●F90S
●F90 サポートタイプ
[F90 SUPPORT]

F90S SPEC
height 14.8m／weight 11.3t
armament メガ・ビーム・キャノン×2、4連ビーム・キャノン×2、他
pilot デフ・スタリオン



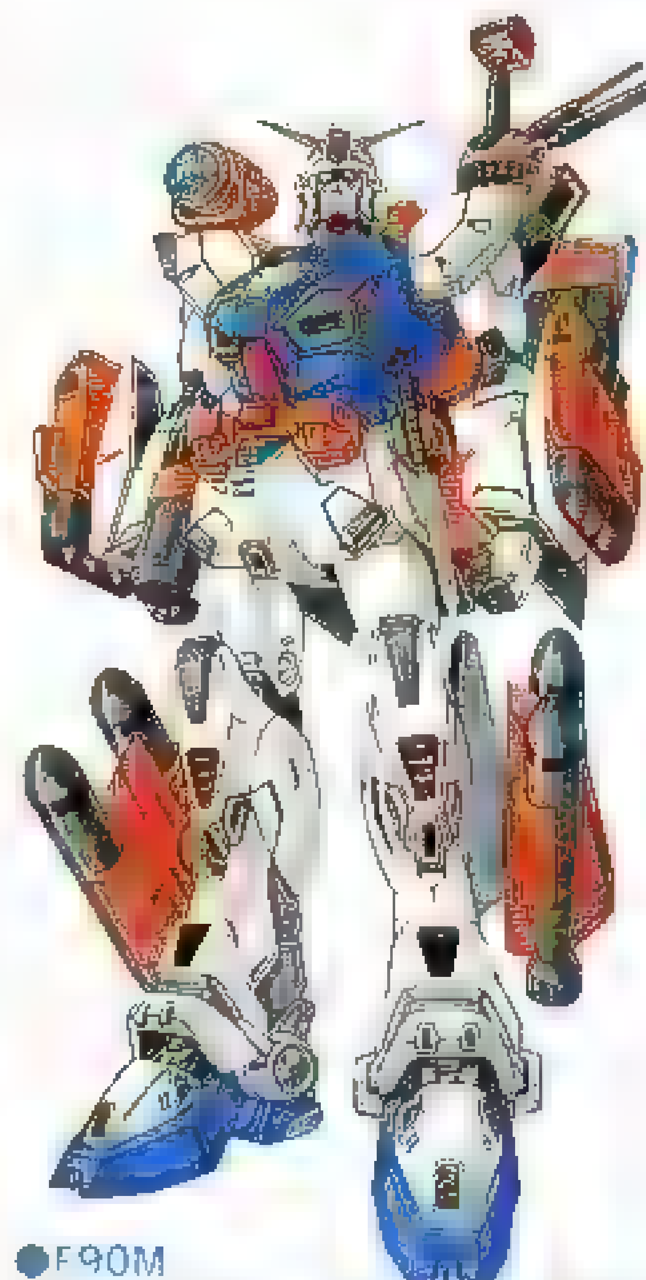
●F90P
●F90 プランジタイプ[F90 PLUNGE]

F90P SPEC
height 14.8m／weight 10.7t
armament ビーム・キャノン、バルカン砲×2、他
pilot ベルフ・スクレット、他



●F90V
●F90 ヴェスバータイプ[F90 V.S.B.R.]

F90V SPEC
height 14.8m／weight 8.7t
armament ヴェスバー×2、メガ・ガトリングガン、他
pilot ベルフ・スクレット、他



●F90M
●F90 マリンタイプ[F90 MARINE]

F90M SPEC
height 14.6m／weight 9.5t
armament 3連マリン・ロケット・パック×2、他
pilot



●F90Ⅱ
●F90Ⅱインターセプトタイプ
[F90 Ⅱ INTERCEPT
F90Ⅱ SPEC
height 15.1m weight 9.7
armament ビーム ンサ マシンキャノン×2 他
pilot

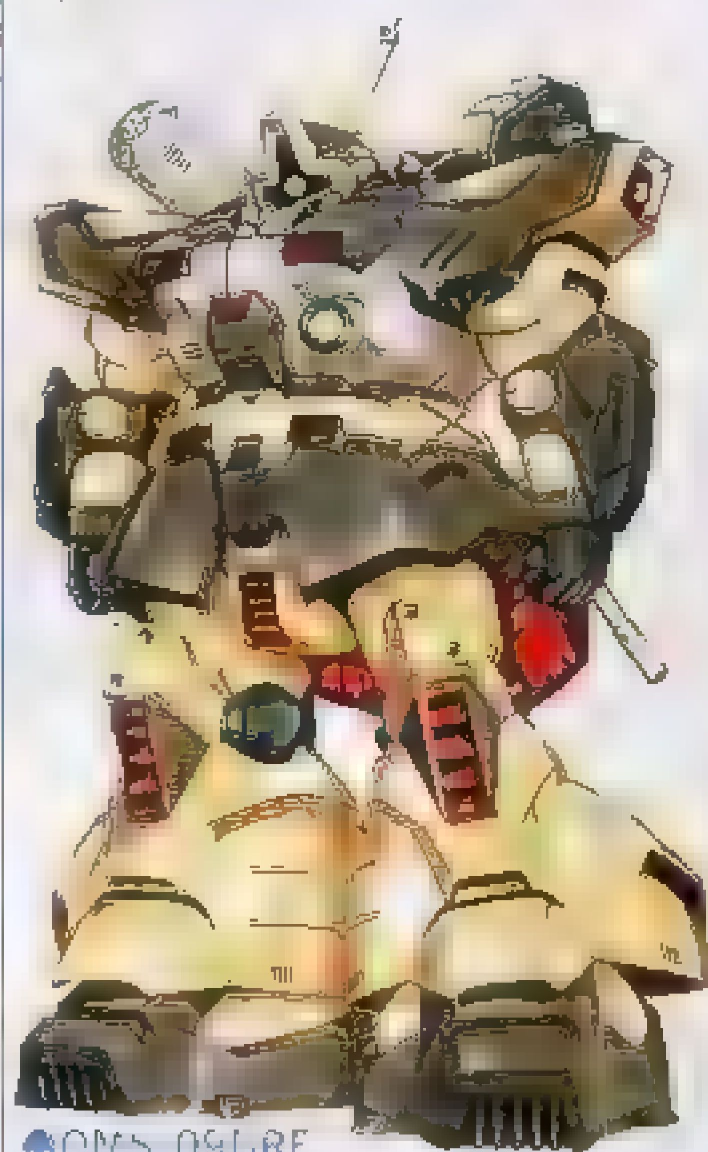


●F90Ⅱ
●F90Ⅱロングレンジタイプ
F90 Ⅱ LONG RANGE
F90Ⅱ SPEC
height 15.1m/weight 11.5t
armament ロング ライフル 連装ミサイルランチャー ×2、他
pilot

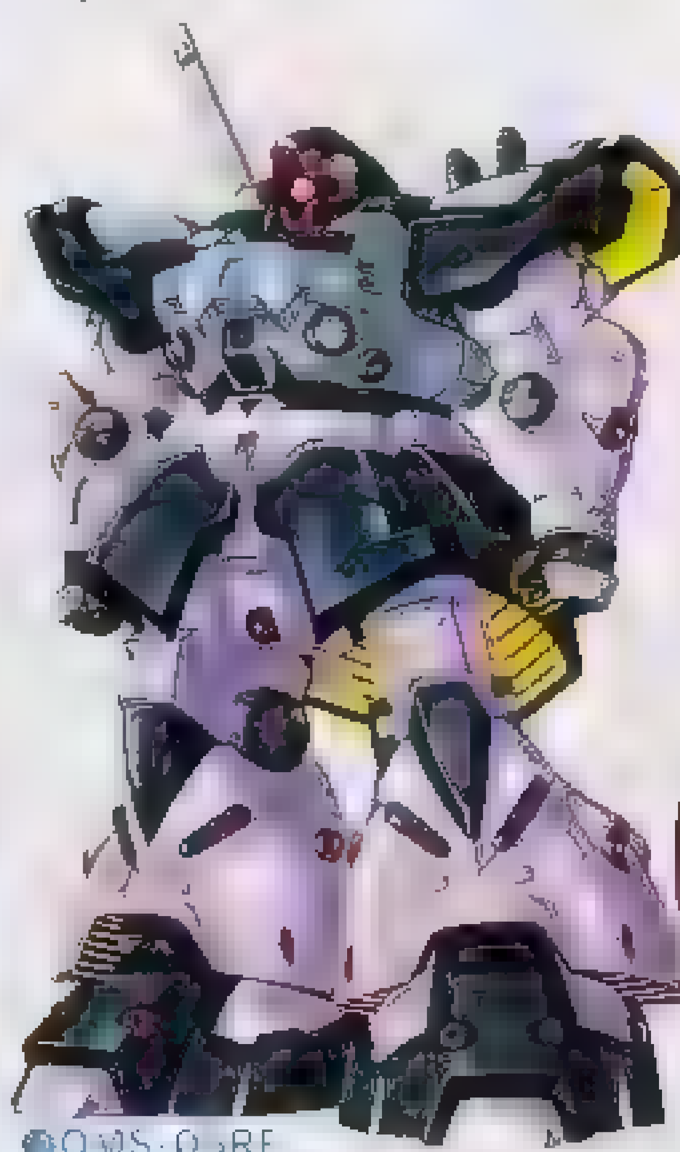




●F90Ⅱ
●ガンダムF90Ⅱ
GUNDAM F90Ⅱ
F90Ⅱ SPEC
height 15.1m/weight 7.7t
armament 用途別、各仕様によりフォーマット化
pilot ―



●OMS-09DRF
●RFデザートドム[RF DESERT DOM]
OMS-09DRF SPEC
height 19.1m weight 58.2t
armament ビーム バズーカ ビーム セイ
pilot ―



●OMS-09RF
●RFドム[RF DOM
OMS-09RF SPEC
height 19.1m weight 56.4t
armament ビームライフル、ビーム セイバー ビーム ランチャー 他
pilot



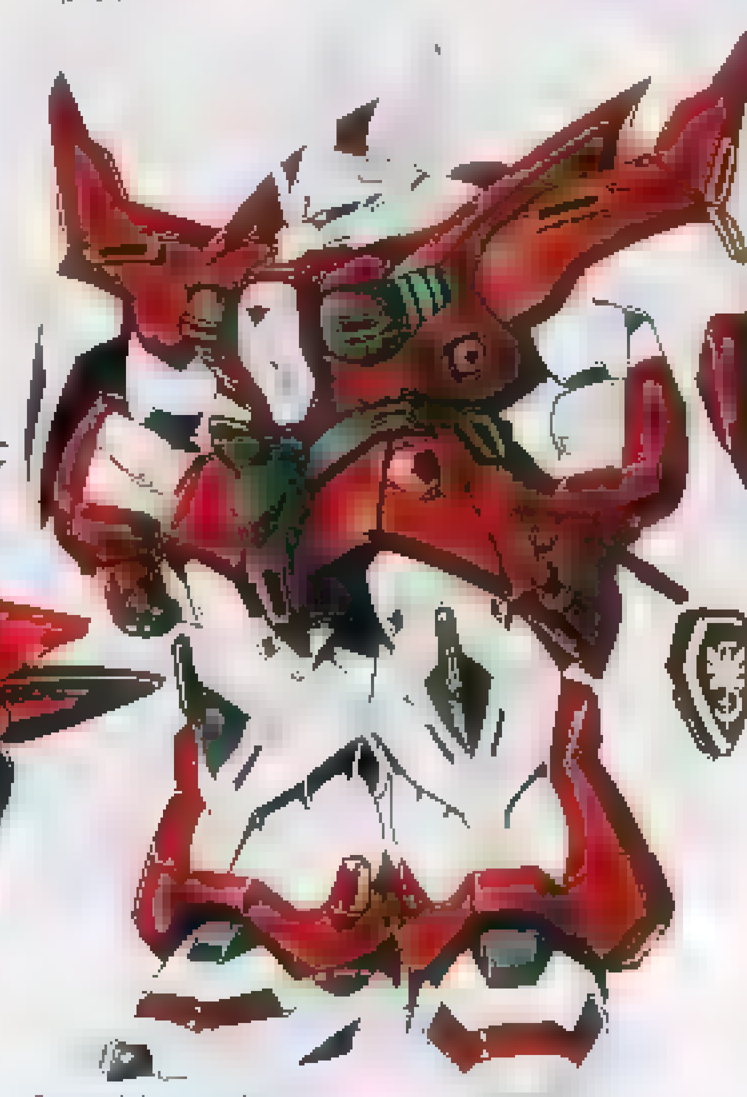
●OMS-07RF
●RFグフ[RF GOUF]
OMS-07RF SPEC
height 18.7m/weight 65.2t
armament 5連装機関砲、ヒート ロッド ビーム兵器内蔵）他
pilot



●OMS-06RF
●RFザク RF ZAKU
OMS-06RF SPEC
height 18.4m/weight 58.6t
armament ビーム ライフル、ショルダー マシンガン
pilot



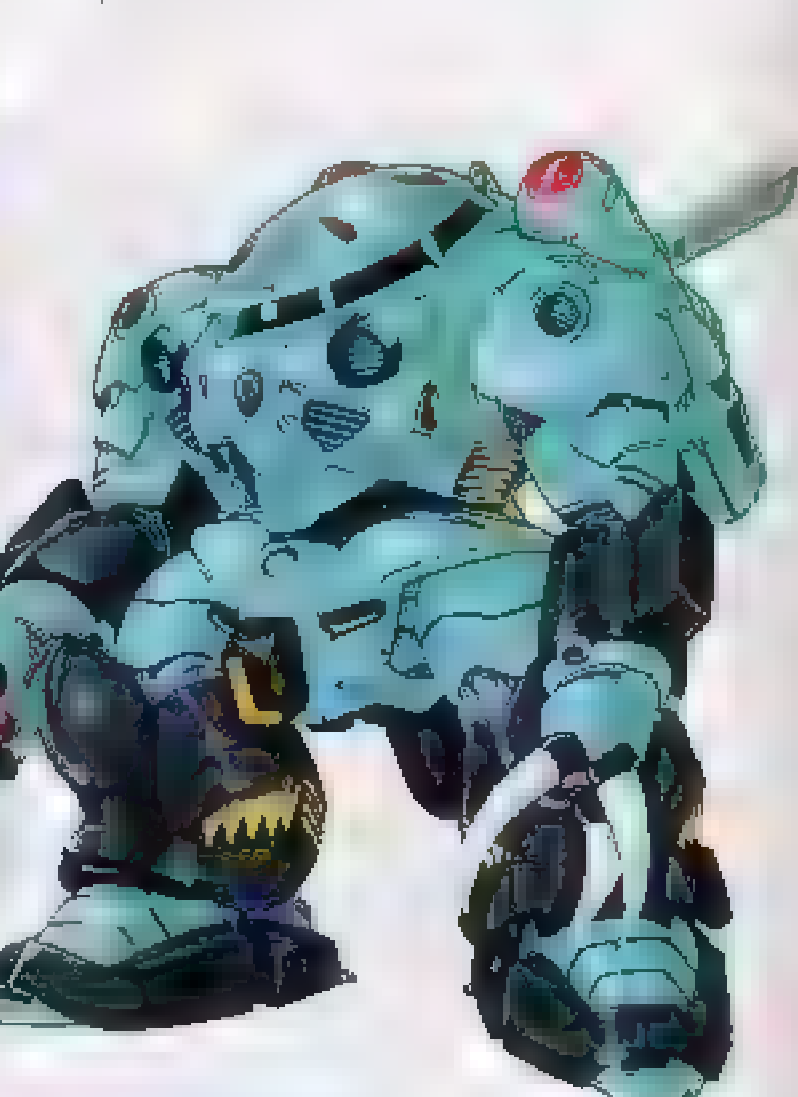
●OMAX-01
●グランザム[GRANZAM
OMAX-01 SPE
height 46.1m/weight 1215.2t
armament 大型メガ粒子砲、メガ粒子砲多数、クロー アーム 他
pilot



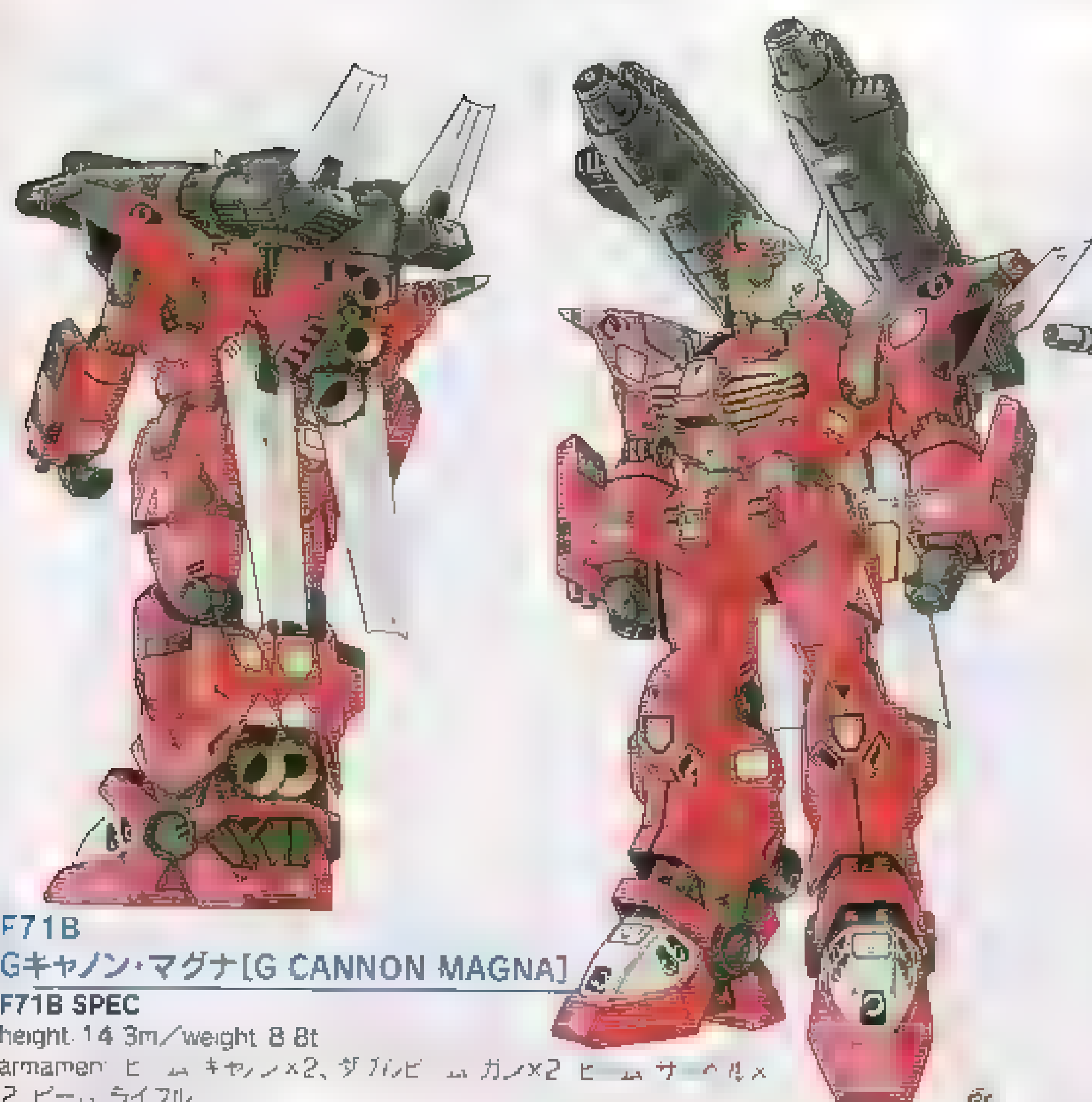
●OMS-14SRF
●RFシャア専用ゲルググ
RF GELGOOG
OMS-14SRF SPEC
height 20.2m weight 55.7t
armament ビーム ライフル ビーム サーベル×2 ビーム シールド 他
pilot シャルル・ロウディスター



●OMS-14RF
●RFゲルググ
OMS-14RF SPEC
height 18.9m weight 43.6t
armament ビーム サイ ビーム ライフ 他
pilot

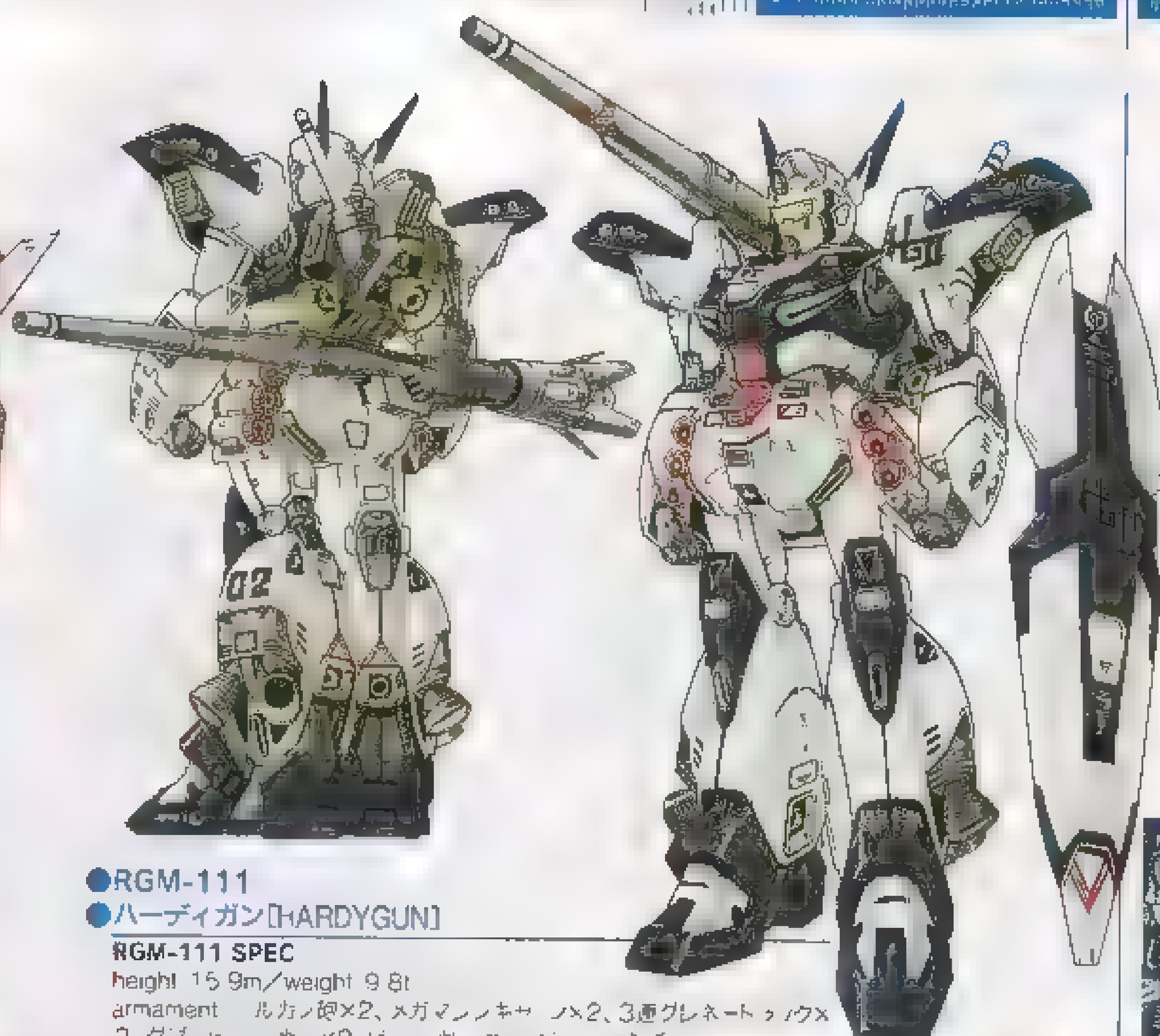


●OMSM-07RF
●RFズゴック[RF Z'GOK]
OMSM-07RF SPEC
height 17.8m/weight 73.1
armament 腕部ビーム カノン×2、ヒート クロー×2 他
pilot



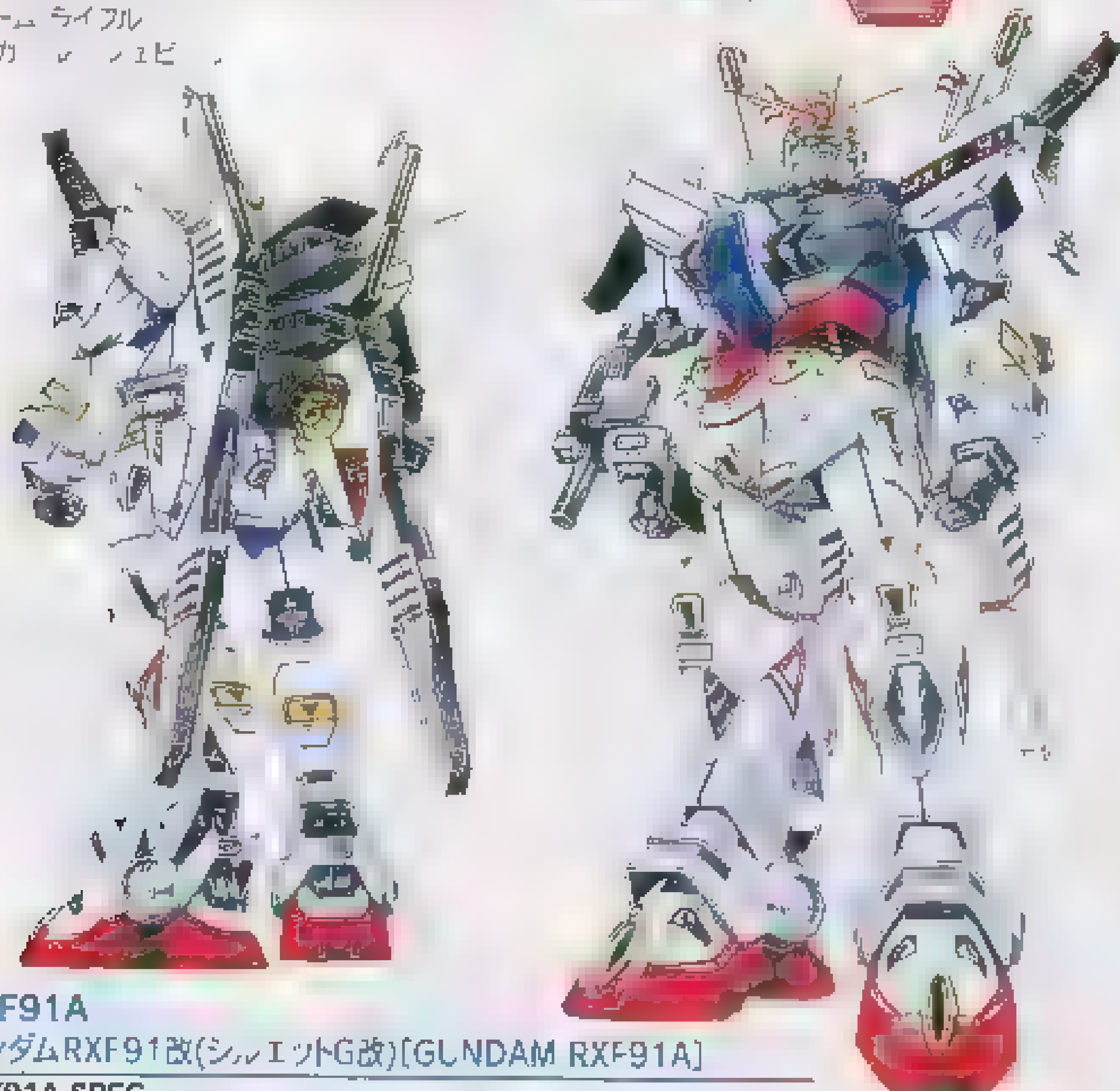
●F71B
●Gキャノン・マグナ[G CANNON MAGNA]

F71B SPEC
height 14 3m/weight 8 8t
armament ビーム・キャノン×2、ダブルビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、ビーム・ライフル
pilot カーレ・ノュビ



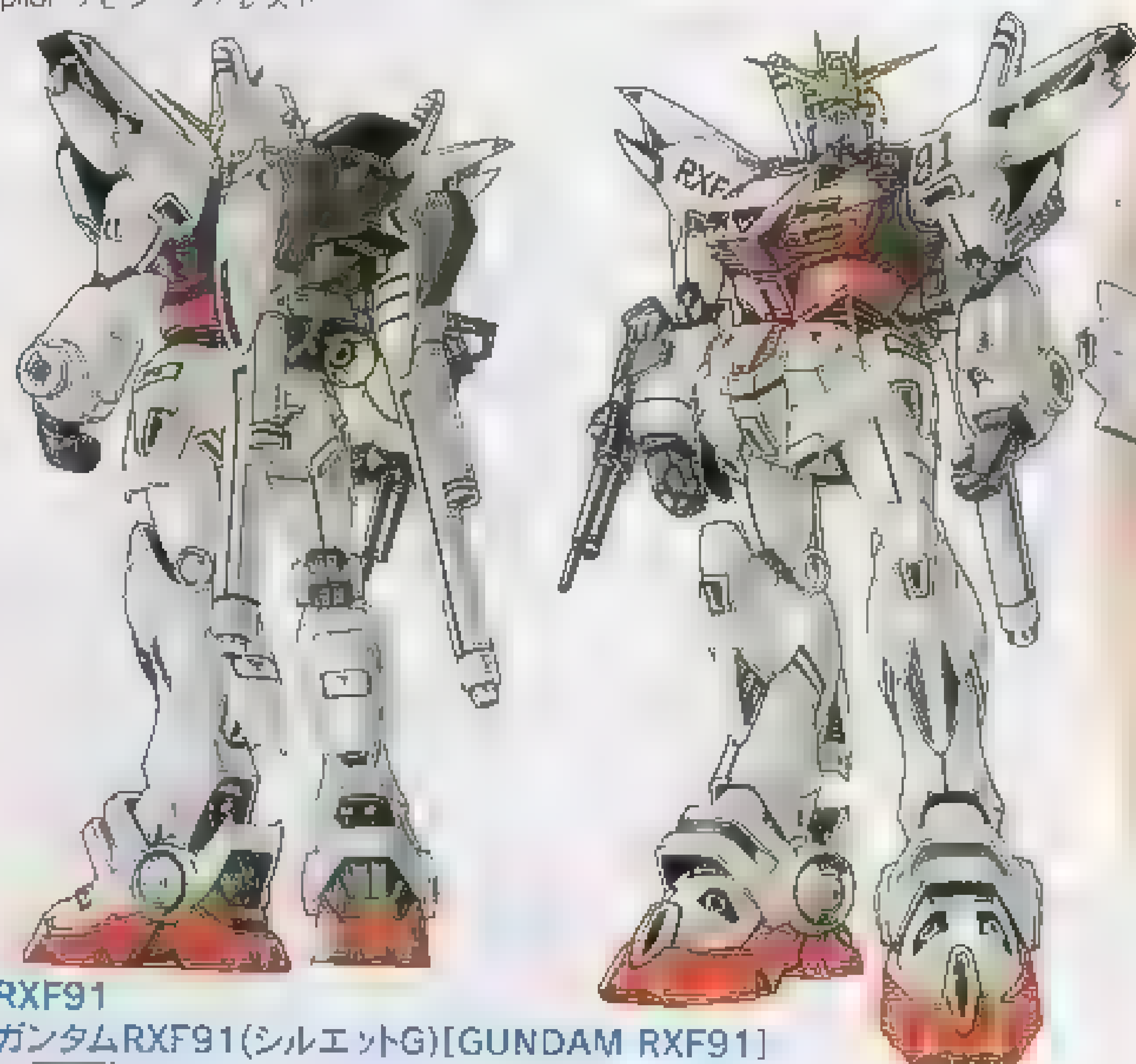
●RGM-111
●ハーディガン[HARDYGUN]

RGM-111 SPEC
height 15 9m/weight 9 8t
armament バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、3連グレネードラック×2、ダブルビーム・ガン×2、ビーム・サーベル、ビーム・ランチャー
pilot ケビン・フォレスト



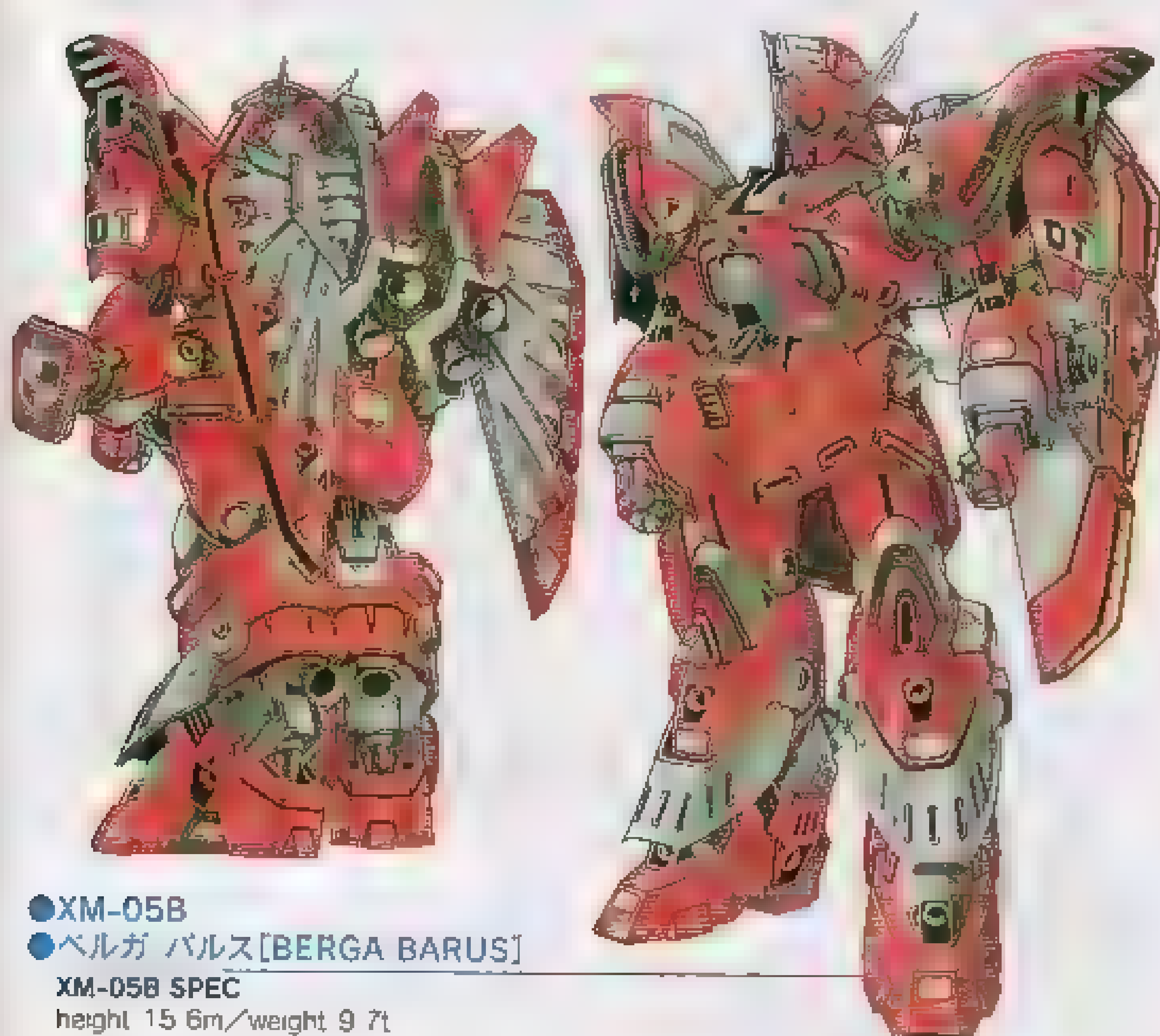
●RXF91A
●ガンダムRXF91改(シルエットG改)[GUNDAM RXF91A]

RXF91A SPEC
height 15.4m/weight 9 2t
armament バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、ヘビーマシンガン×2、ビーム・サーベル×2、ヴェスバー＆ビーム・キャノン×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、グレネードランチャー
pilot トキオ・ランドール



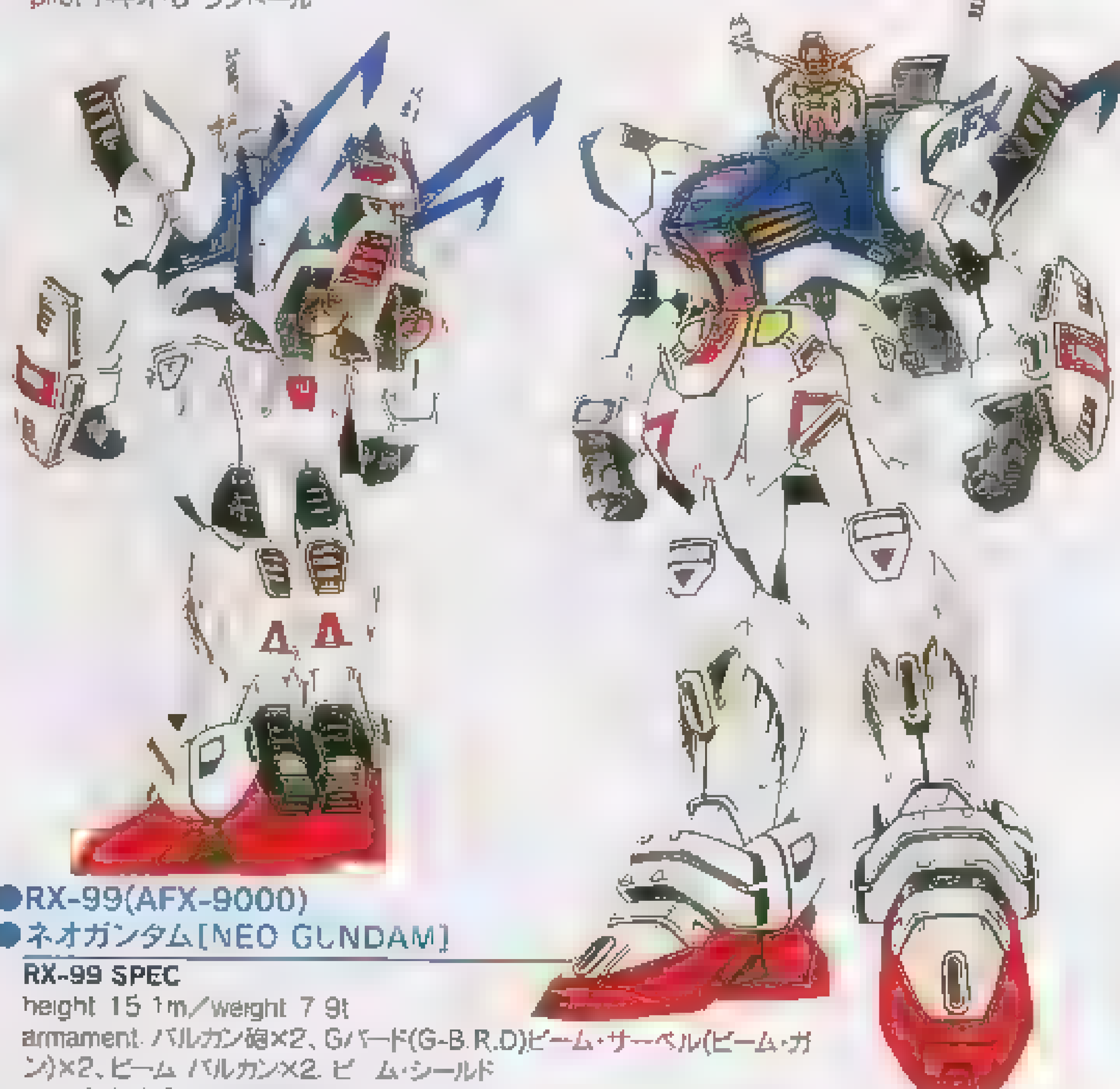
●RXF91
●ガンダムRXF91(シルエットG)[GUNDAM RXF91]

RXF91 SPEC
height 15 4m/weight 8 5t
armament バルカン砲×2、メガマシンキャノン×2、ヘビーマシンガン×2、ビーム・サーベル×2、ヴェスバー×2、ビーム・シールド、ビーム・ライフル、ビーム・スプレーガン
pilot トキオ・D・ランドール



●XM-05B
●ベルガ・バルス[BERGA BARUS]

XM-05B SPEC
height 15 6m/weight 9 7t
armament ショット・ランサー、ヘビーマシンガン×4、ビーム・シールド、ビーム・サーベル×2
pilot シェルフ・シェフィールド



●RX-99(AFX-9000)
●ネオガンダム[NEO GUNDAM]

RX-99 SPEC
height 15 1m/weight 7 9t
armament バルカン砲×2、Gバード(G-B.R.D)ビーム・サーベル(ビーム・ガン)×2、ビーム・バルカン×2、ビーム・シールド
pilot トキオ・D・ランドール、バズ・ガレムソン



●コア・ブースター

●F90ⅢY
●クラスターガンダム[CLUSTER GUNDAM]

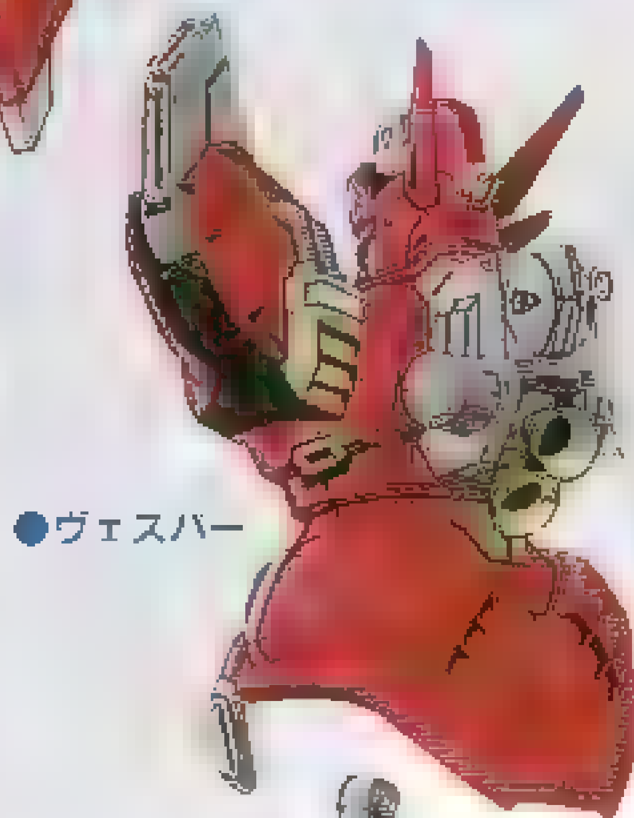
F90ⅢY SPEC
height 15.0m/weight 9.7t
armament [illegible]ルカン砲×2 [illegible]カン×2 [illegible]×2 [illegible]ライフル [illegible]×2
pilot [illegible]



●コア・ファイタ

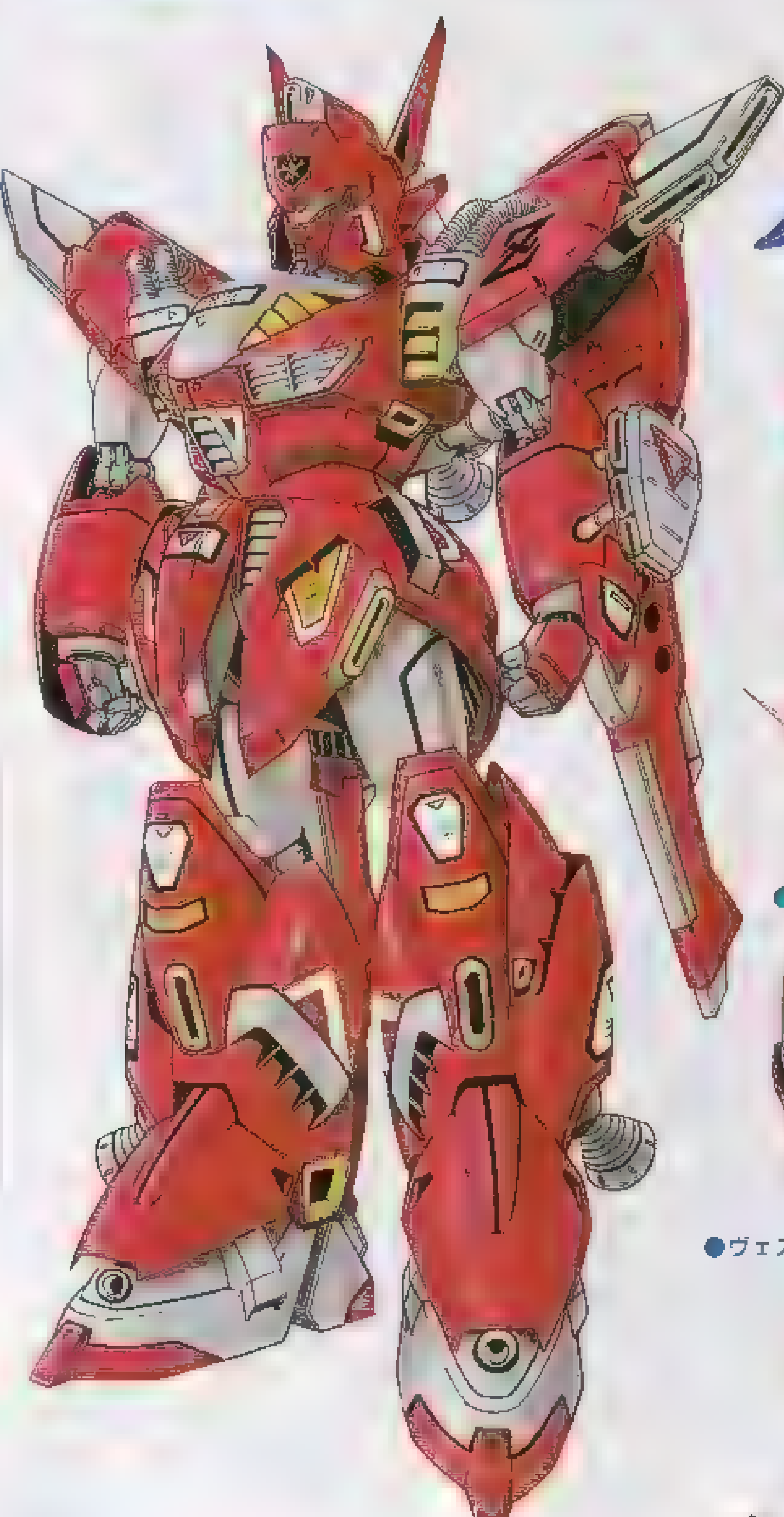


●カンダム・タイプ 頭部



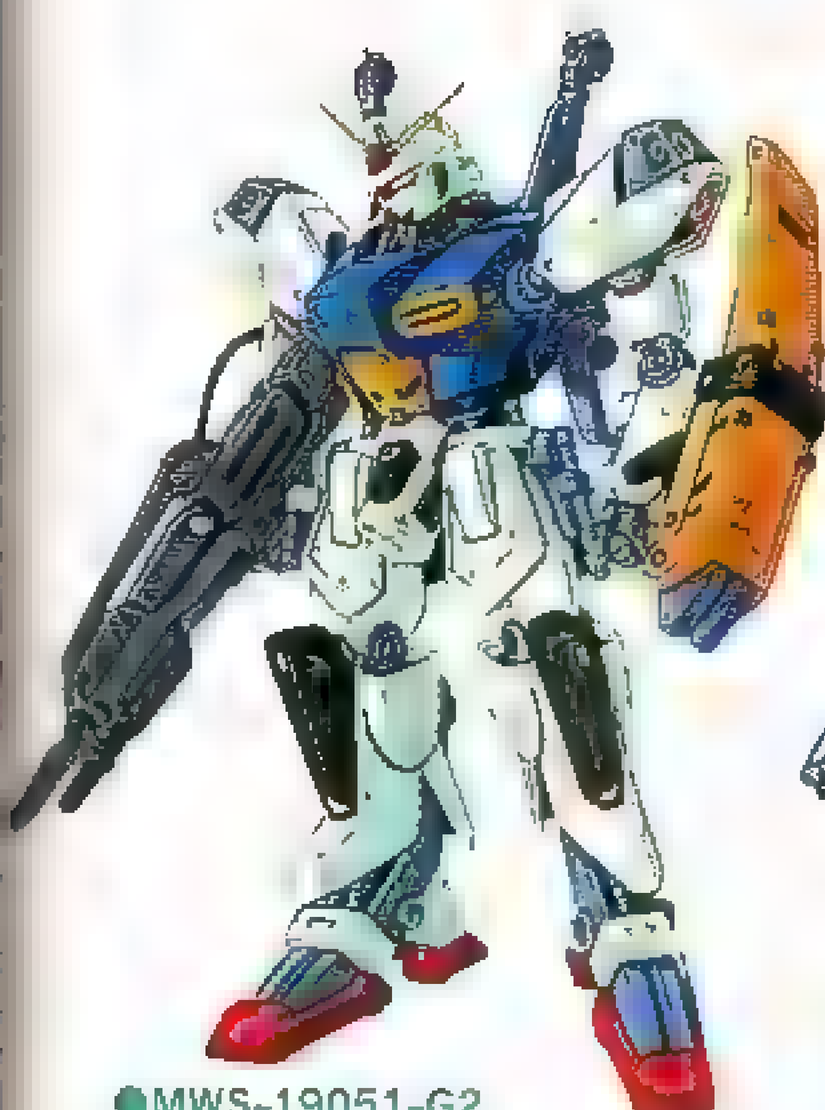
●ヴェスパー





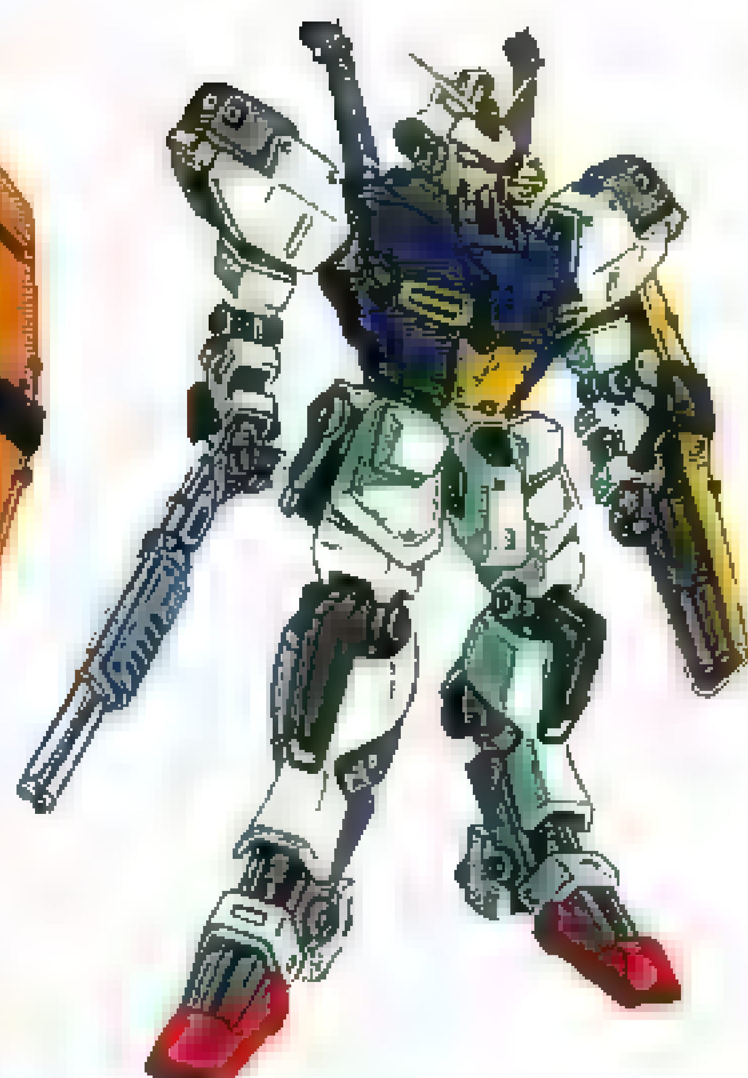
●XM-07G
●ビキナ・ゼラ[VIGNA ZIRAH]

XM-07G SPEC
height 15.6m weight 9.1t
armament ワェス[illegible]×2、ビ[illegible]、ビ[illegible]、ビーム・サー[illegible]×2
pilot [illegible]



●MWS-19051-G2
●Dガンダムセカンド
[D GUNDAM SECOND]

MWS-19051 G2 SPEC
height 18 9m／weight：42 2t
armament コ ト コネクテ ト ライフル、ビーム サーヘル×2 他
pilot ダノー ニエル ガンズ



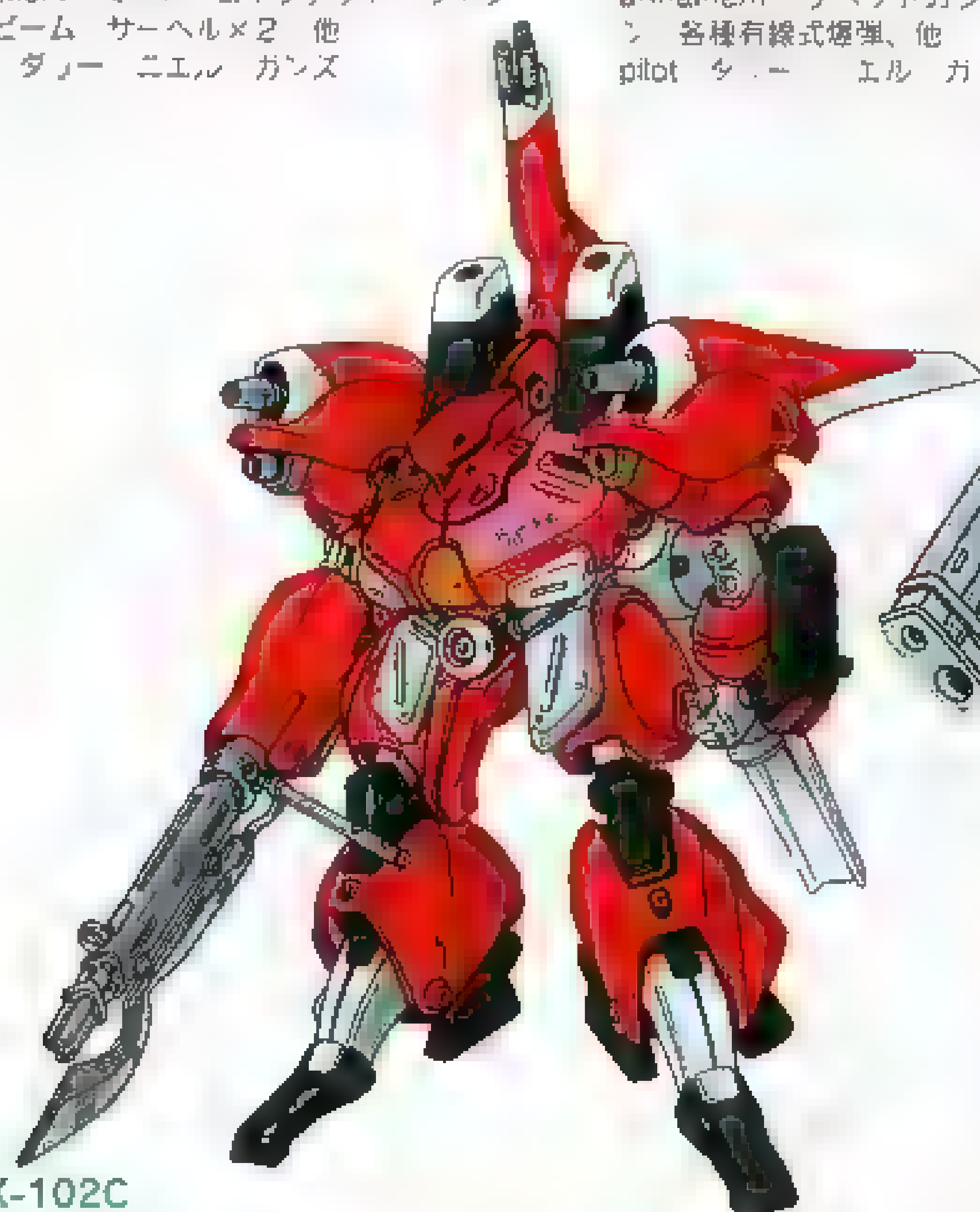
●MWS-19051G
●Dガンダムファースト
[D GUNDAM FIRST]

MWS-19051G SPEC
height 18 9m／weight 53 4t
armament ベ トガノ ト ルガン 各種有線式爆弾、他
pilot タ ー エル ガノズ



●RGX-D3
●Dガンダムサード[D GUNDAM THIRD]

RGX-D3 SPEC
heigh 19 5m ／we ght 41 5t
armament ビーム ライフル、Gブラスト・ナックル、他
pilot ダリー ニエ ガノズ



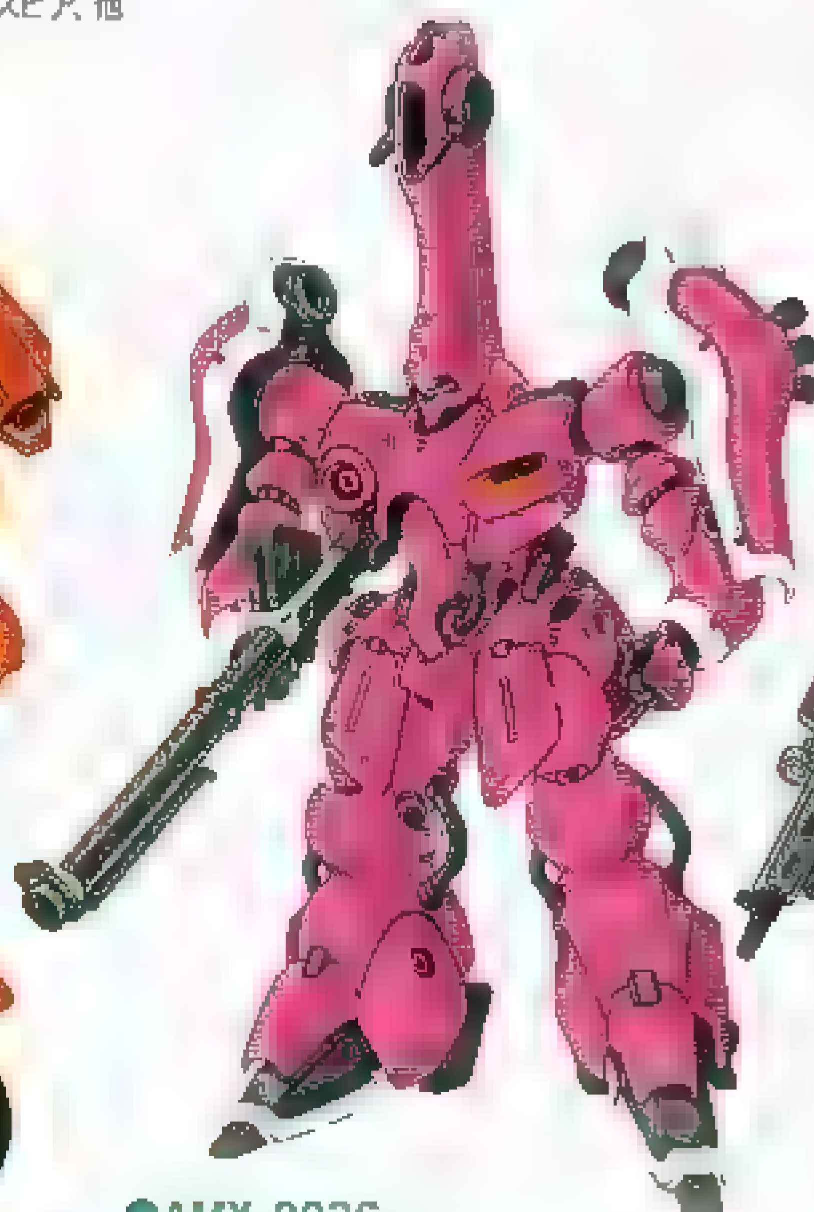
●AMX-102C
●ズサ改[ZSSA TYPE C]

AMX-102C SPEC
he ght 15 0m／weight 22 5t
armament ビーム・サーベル、専用銃ガン スピア、他
pilot アルヴェ カ キ スト



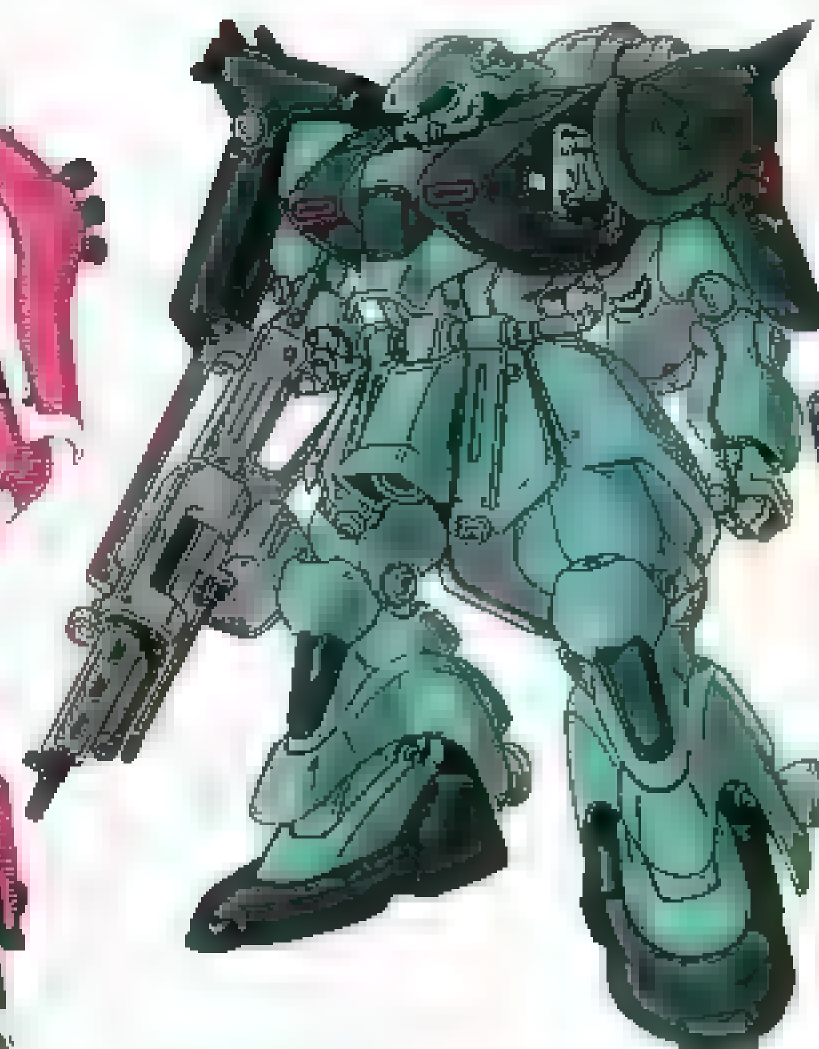
●MSN-X4
●バギ トーガ[BAGI DOGA]

MSN-X4 SPEC
height 18 5m／weight 21.7t
armament ビーム ライフル ビ ビ ト×2、スプウン・ビット×8
pilot シン・ワタナベ



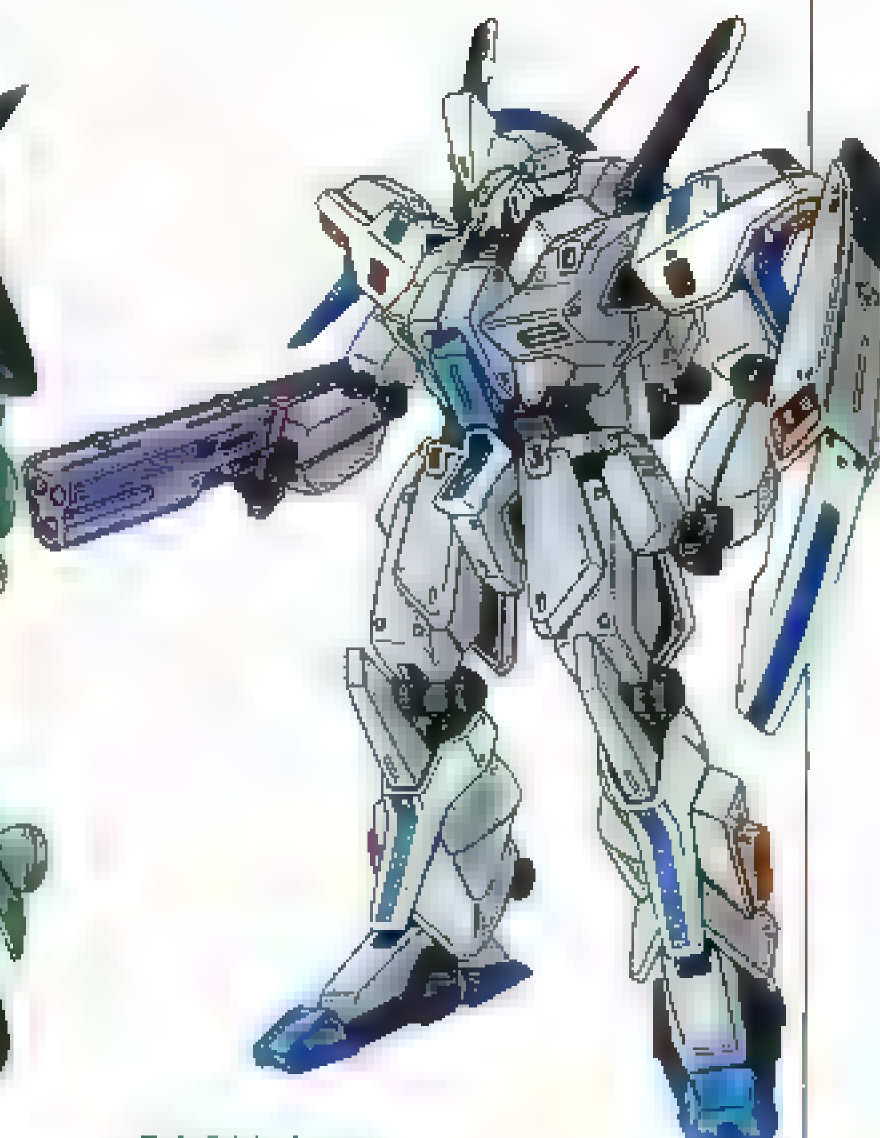
●AMX-003S
●ガザC改[GAZA C TYPE S]

AMX-003S SPEC
height:18 5m／weight 29 2t
armament ビ ム サーベ ×2 ナックルバスター、他
pilot



●AMX-011C
●ザクⅢ後期型[ZAKUⅢ TYPE C]

AMX-011C SPEC
height 21 0m／weight 42 5t
armament メガマ ガ SPS、ビ ム砲、他
pilot エルレコ・バイエ



●RGM-89B
●ジェガン改[JEGAN TYPE B]

RGM 89B SPEC
height 19 5m／weight 22 9t
armament ビ ム ライフル ビーム サ ベル、他
pilot カザキ

●Gアタッカー

●Gボマー

●Gコア

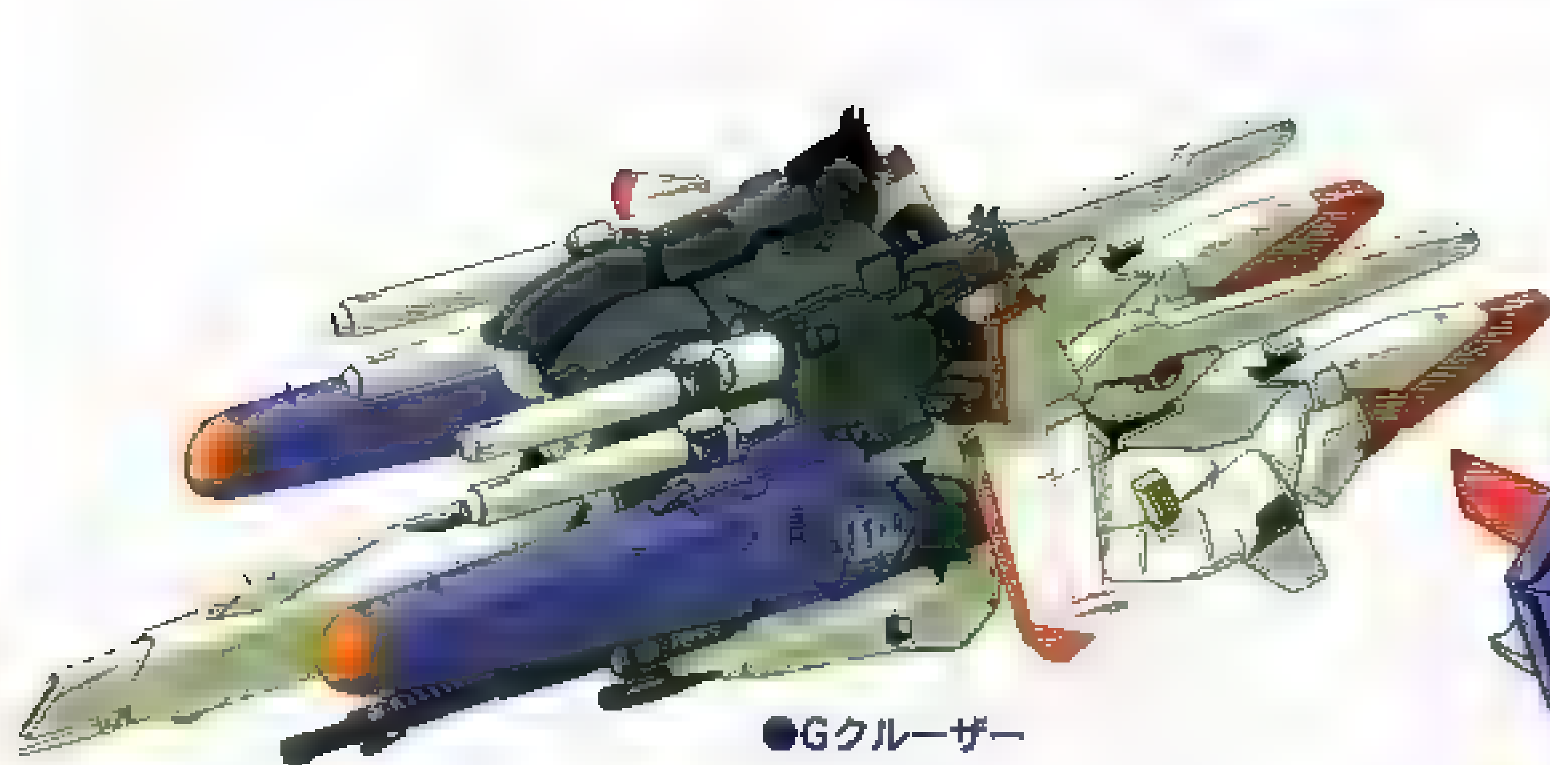
●MSA-0011
●Sガンダム[S GUNDAM]

MSA-0011 SPEC
height 21.7m／weight 38.4t
armament 背部ビーム・キャノン×2、大腿部ビーム・キャノン×2、インコム、ビーム・スマートガン、ビーム・サーベル×2、他
pilot リョウ・ルーツ、他

●MSA-0011[Bst]
●Sガンダム(ブースターユニット装備型)[S GUNDAM Bst]

MSA-0011[Bst] SPEC
height 15.8m／weight 82.2t
armament 背部ビーム・キャノン×2、大腿部ビーム・キャノン×2、インコム、ビーム・スマートガン、ビーム・サーベル×2、他
pilot リョウ・ルーツ、他

※P91～P93に掲載されたモビルスーツは2002年の商品化（プラモデル等）に際して、カトキハジメ氏によりリペイントされたものです



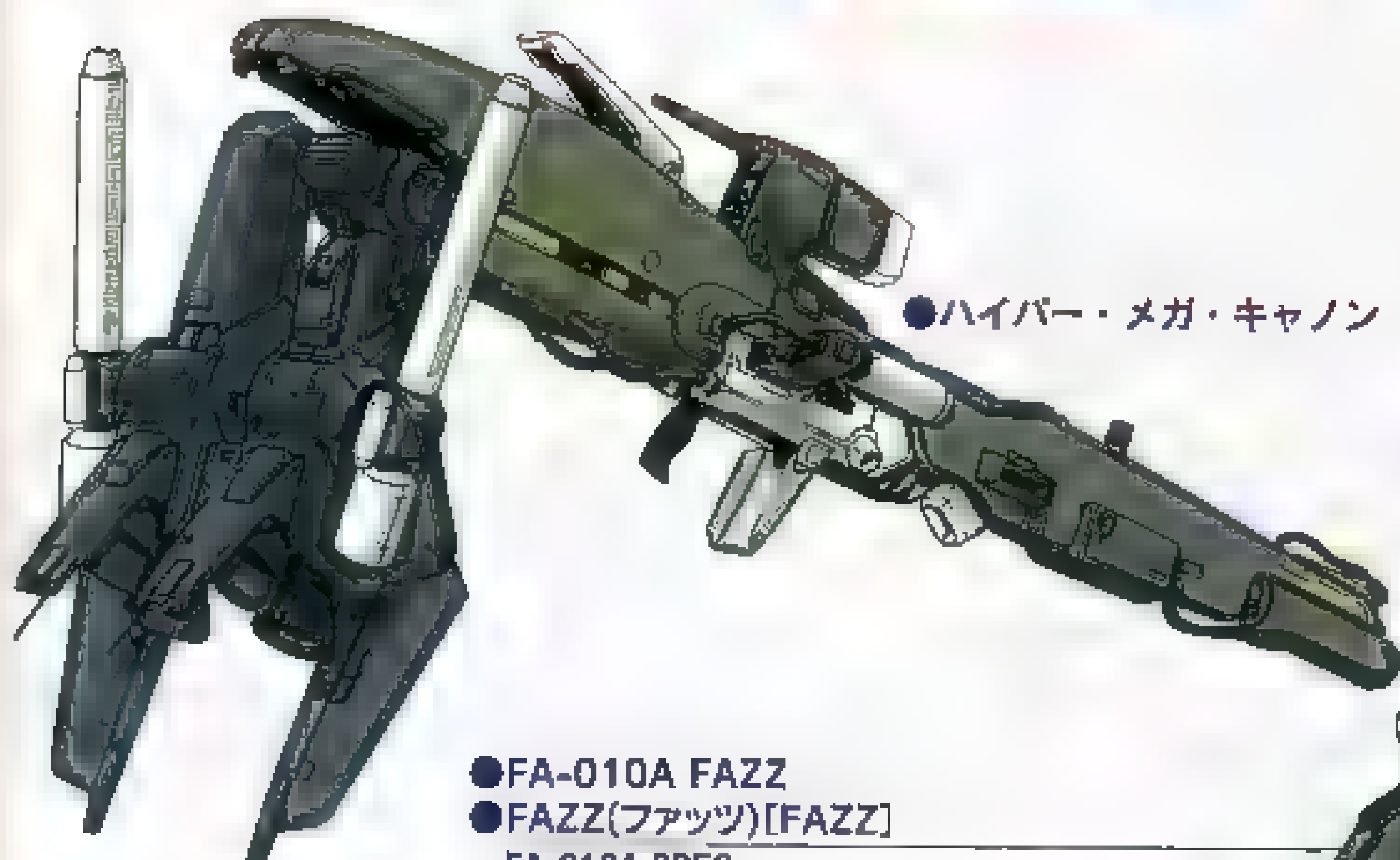
●Gクルーザー



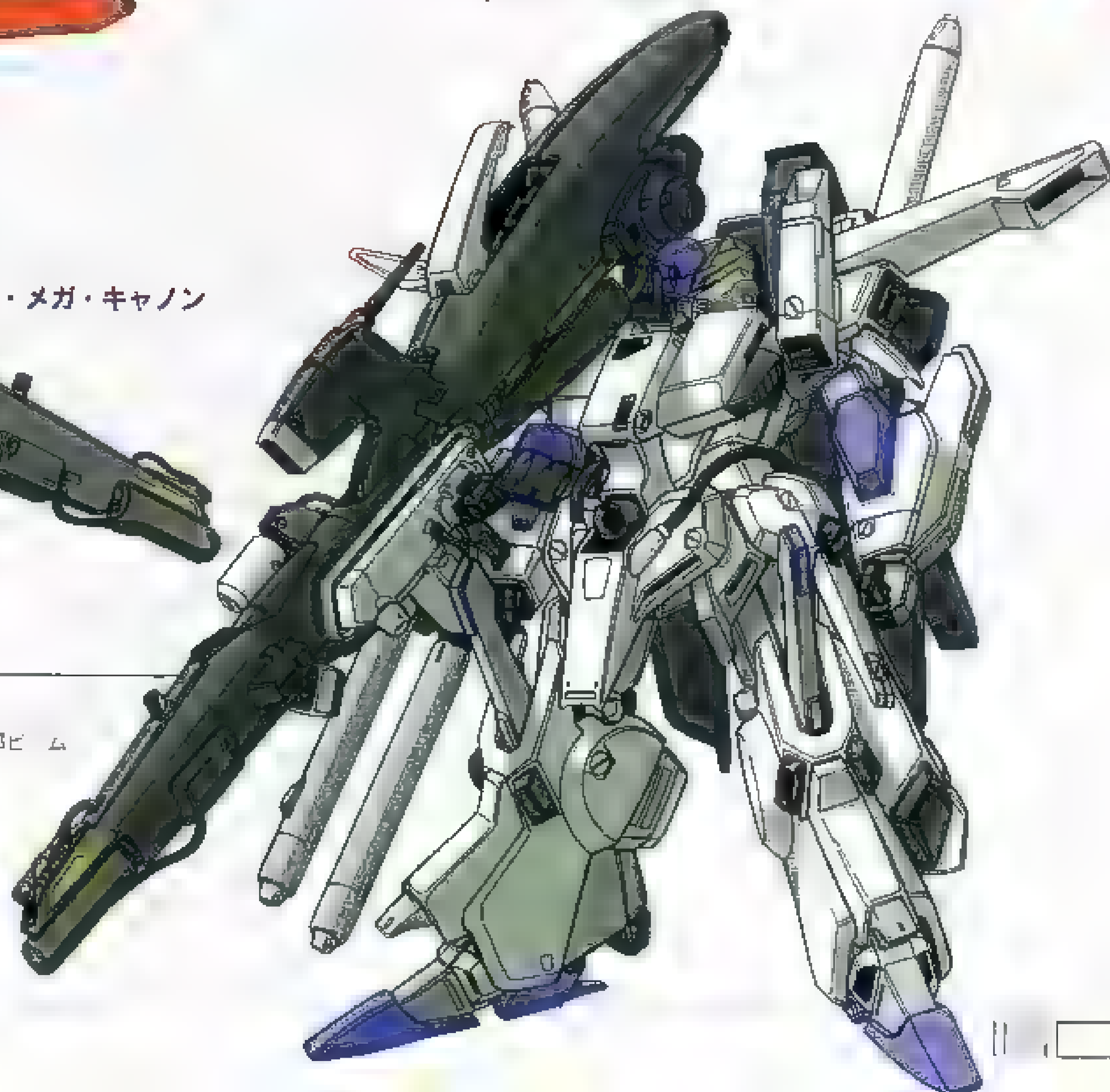


●MSA-0011[Ext]
●Ex-Sガンダム[Ex-S GUNDAM]

MSA-0011[Ext]SPEC
height 21.7m weight 69.2t
armament 背部ビーム・キャノン×4 大腿部ビーム・キャノン×2 インコム、リフレクター・インコム ビーム偏向器 ビーム・スマートガン 他
pilot リョウ・ルーツ 他

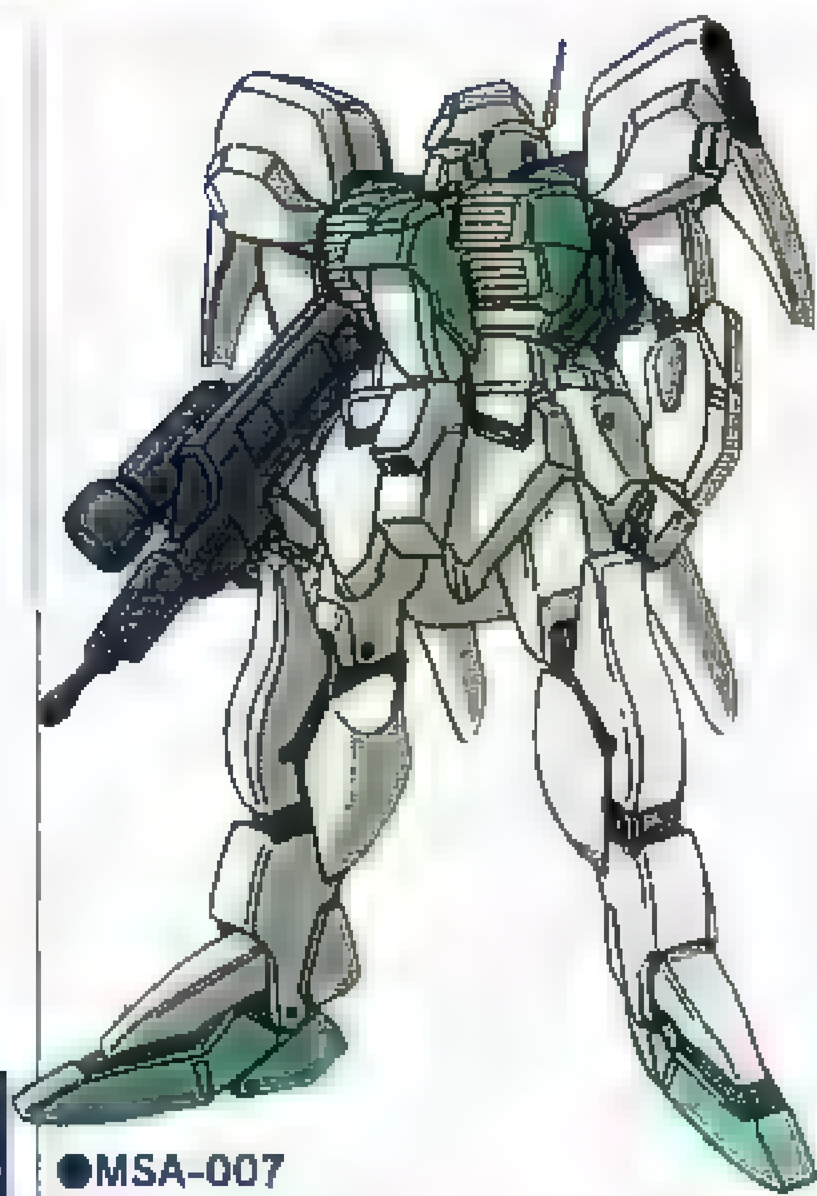


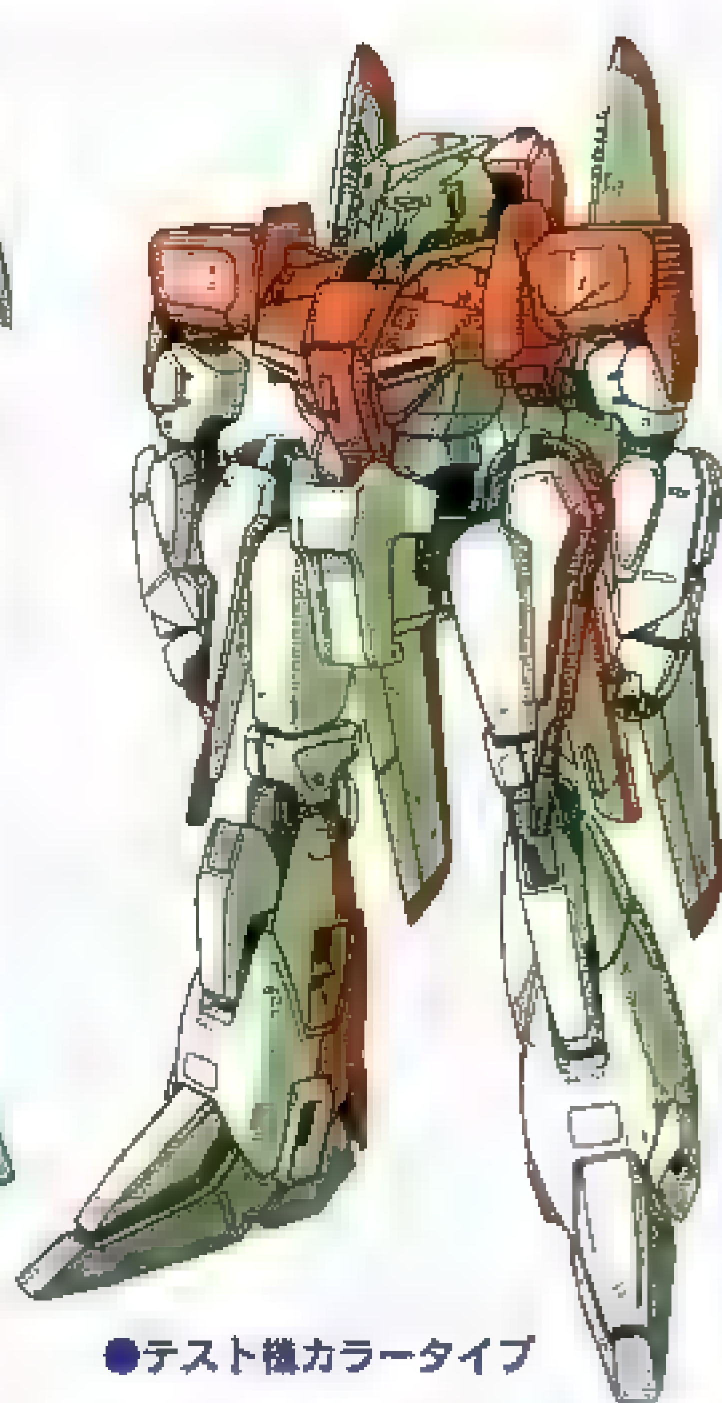
●ハイパー・メガ・キャノン

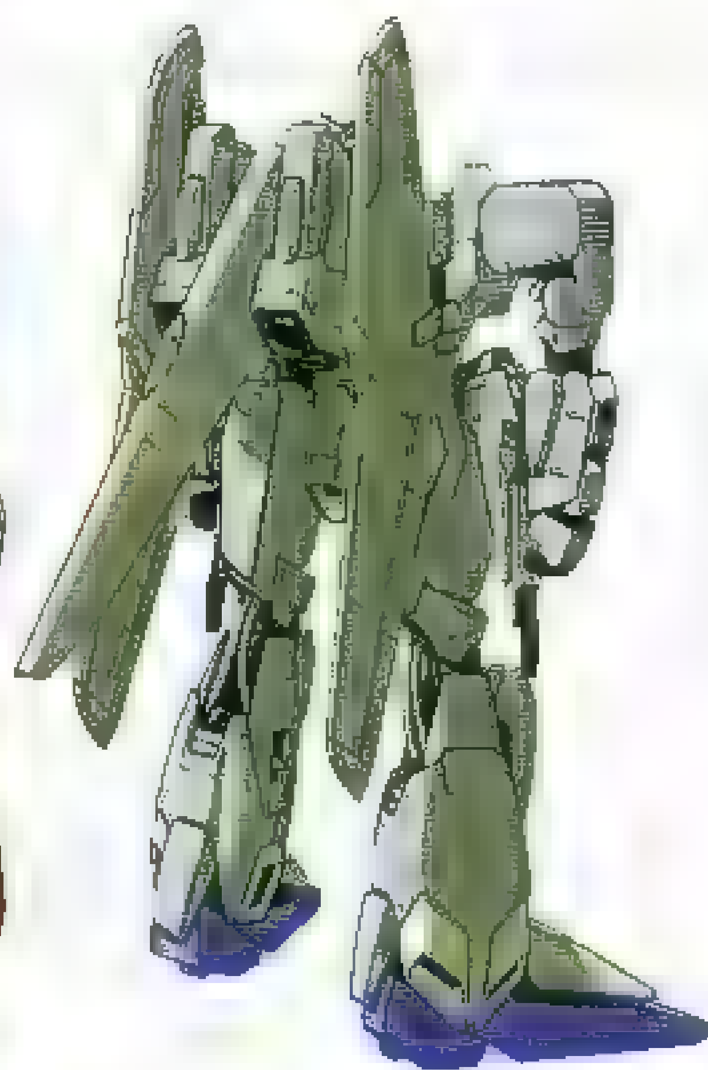


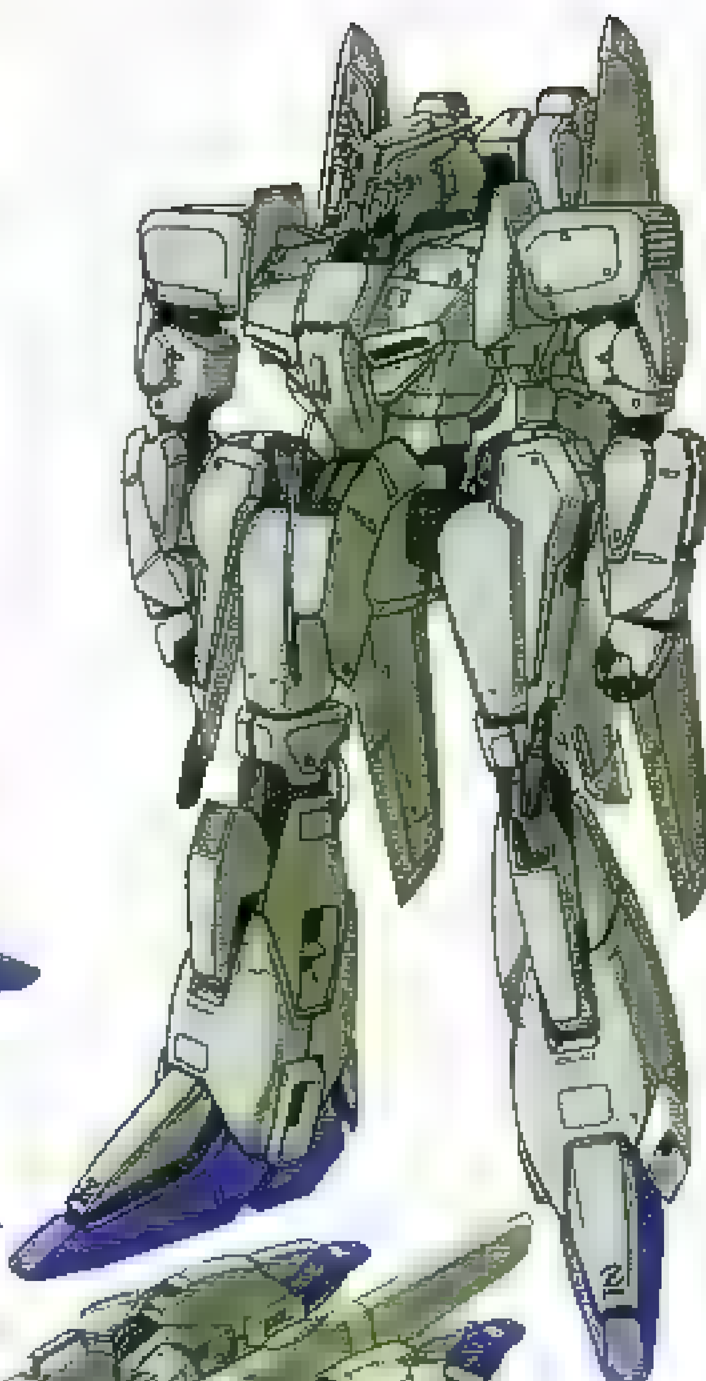
●FA-010A FAZZ
●FAZZ(ファッツ)[FAZZ]

FA-010A SPEC
height 19.86m／weight 45.4t
armament ハイパー・メガ・キャノン 背部ビーム・キャノン×2、バルカン砲×2
pilot ソン・クップト 他







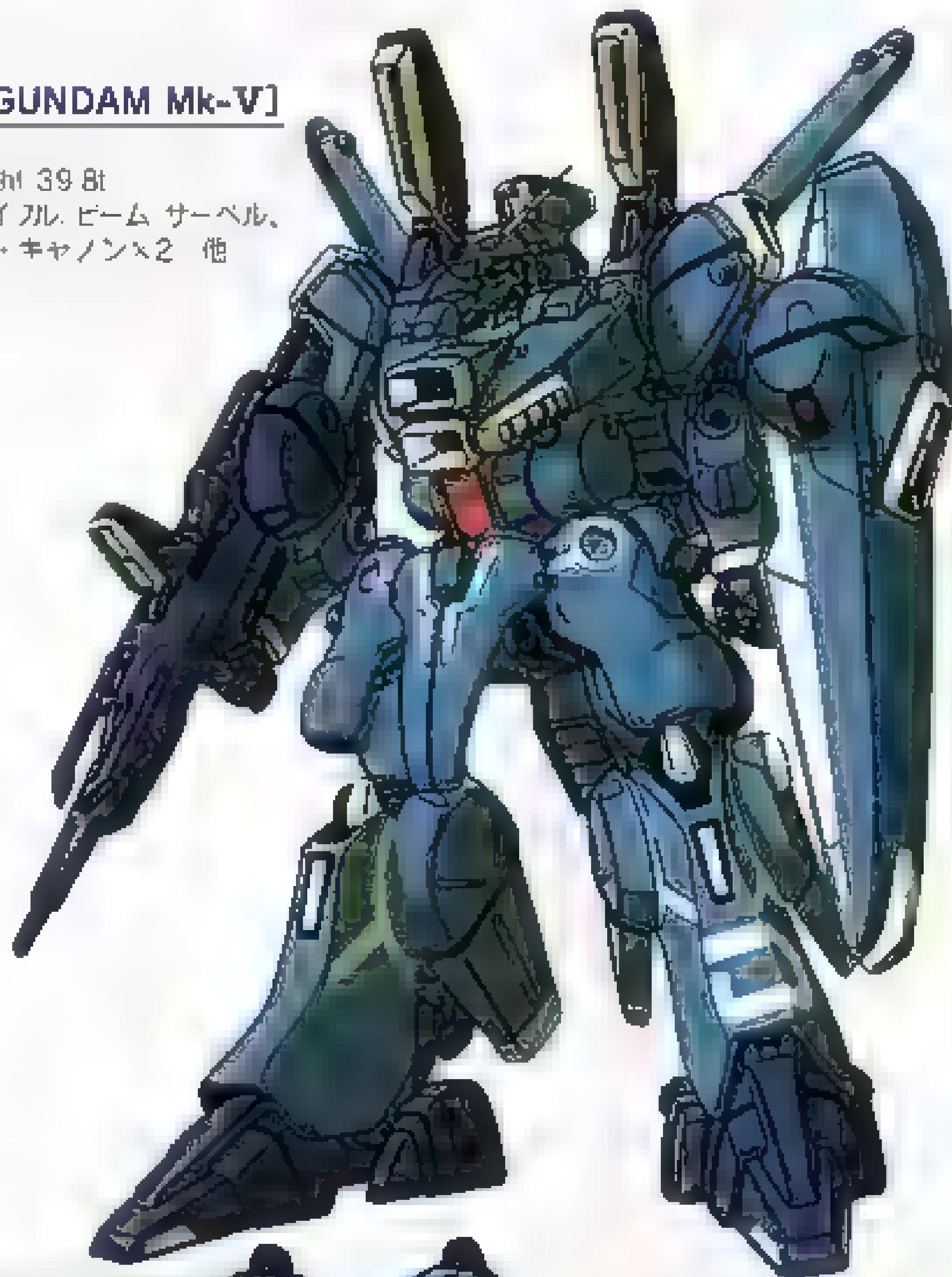


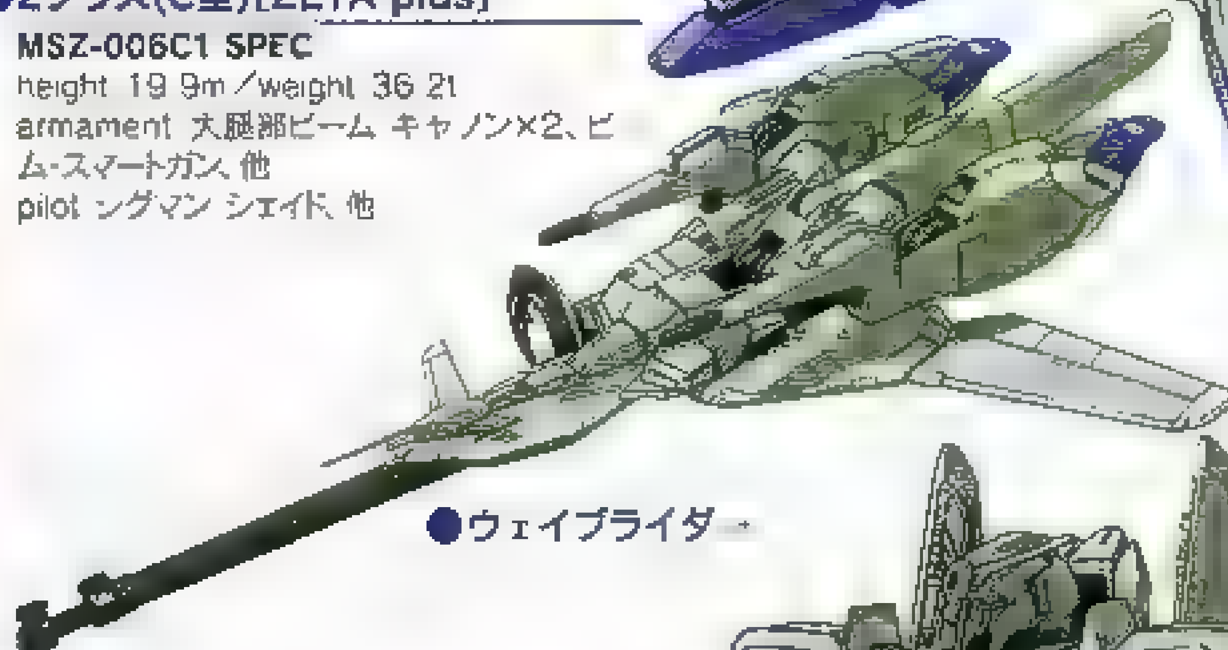
●MSA-007
●ネロ[NERO]
MSA-007 SPEC
height 19 0m／weight 34 1t
armament ビーム ライフル、ビーム サーベル、バルカン砲
pilot チュン・ユン、他

●テスト機カラータイプ

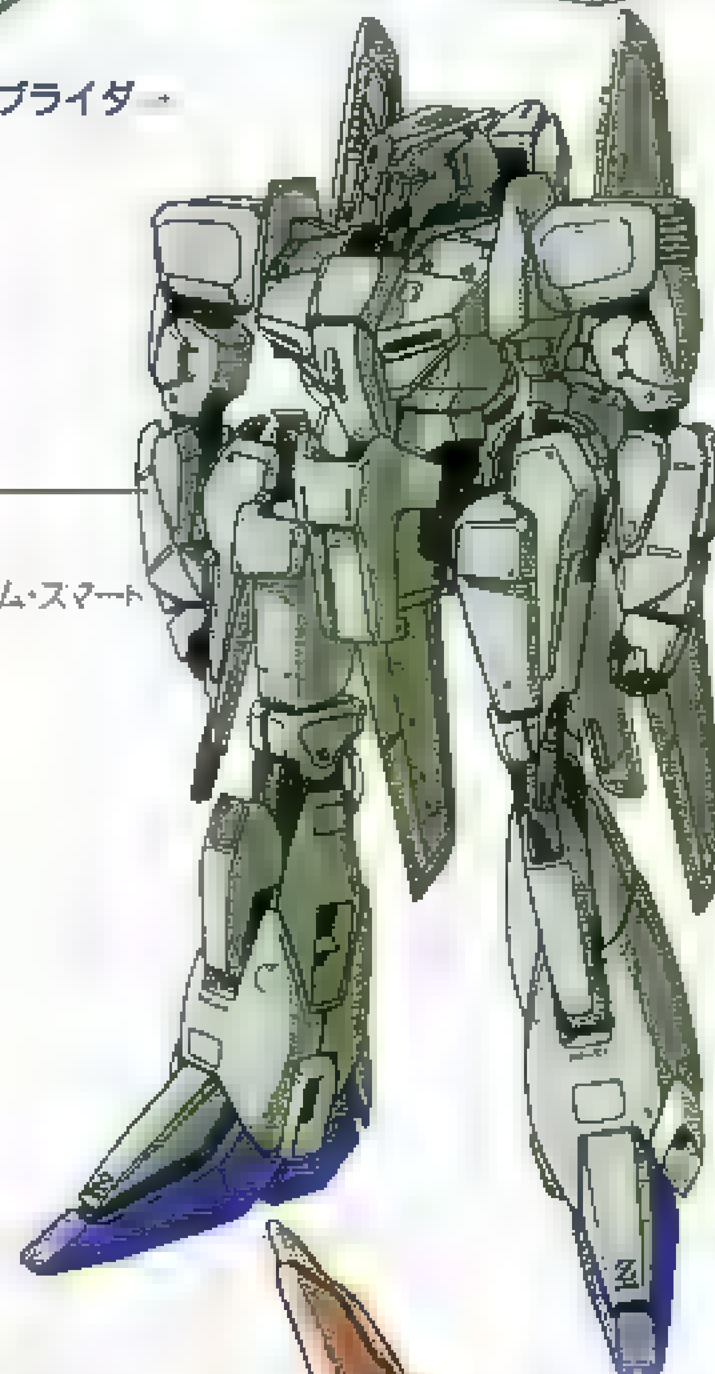
●MSZ-006C1
●Zプラス(C型)[ZETA plus]
MSZ-006C1 SPEC
height 19 9m／weight 36 2t
armament 大腿部ビーム キャノン×2、ビーム・スマートガン、他
pilot シグマン シェイド、他

●ORX-013
●ガンダムMk-V [GUNDAM Mk-V]
ORX-013 SPEC
height 22 8m／weight 39 8t
armament ビーム ライフル、ビーム サーベル、インコム、背部ビーム・キャノン×2 他
pilot ブレイブ コッド

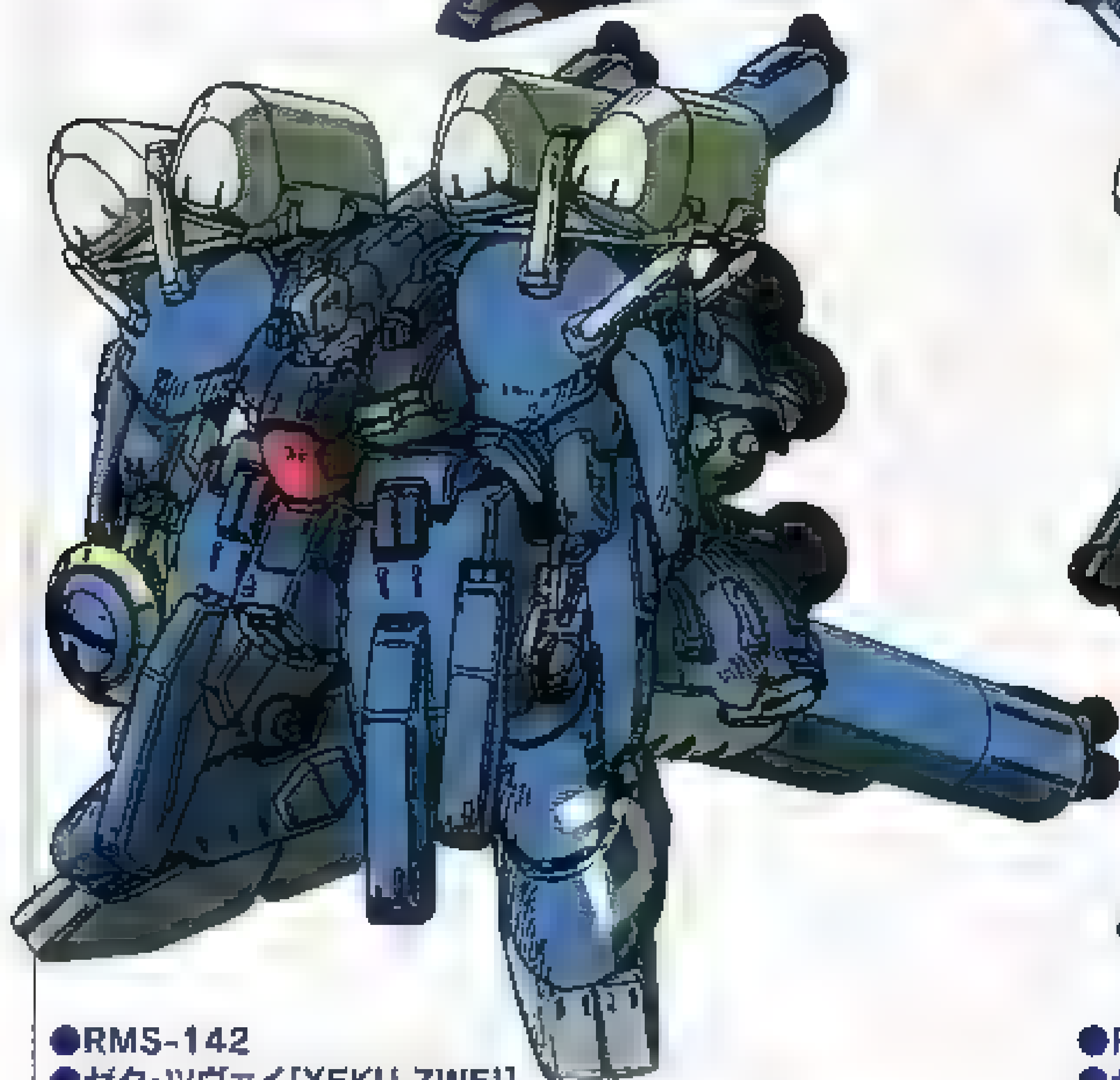


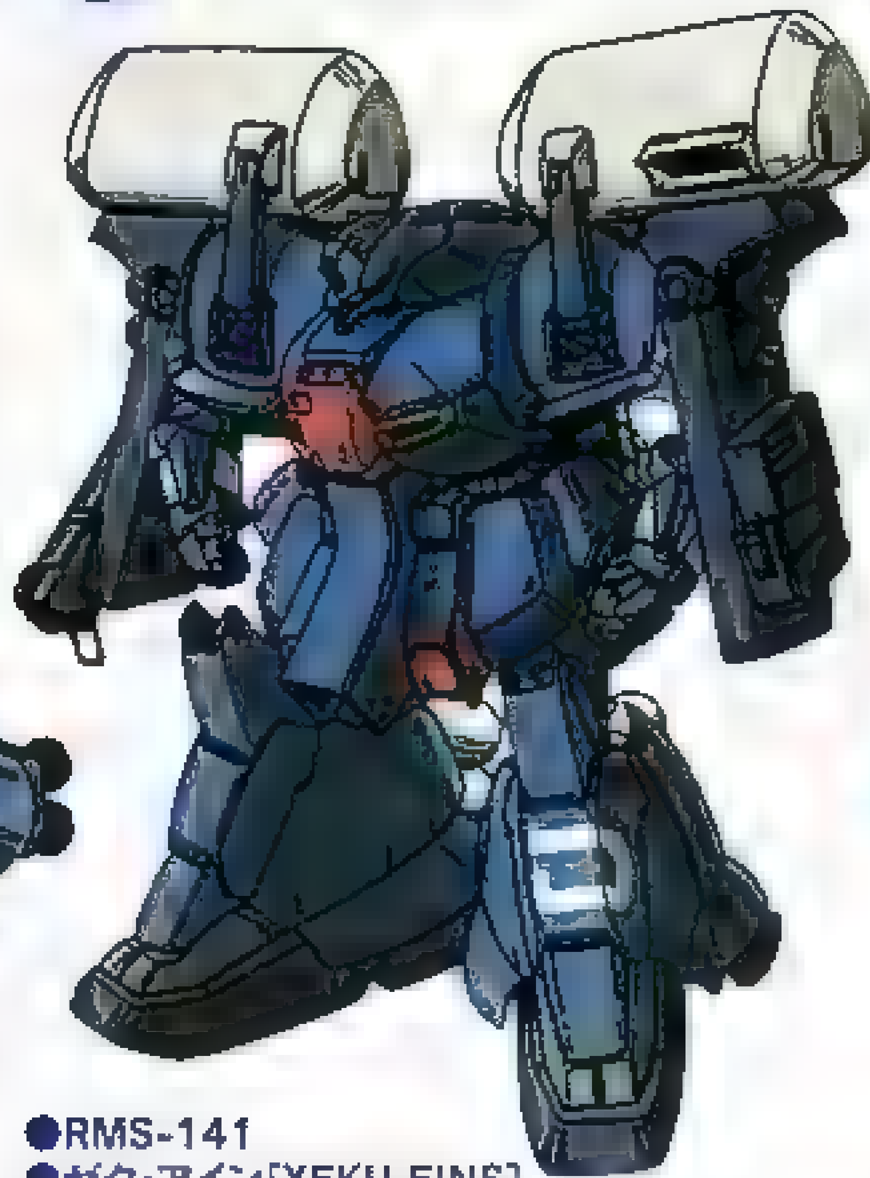


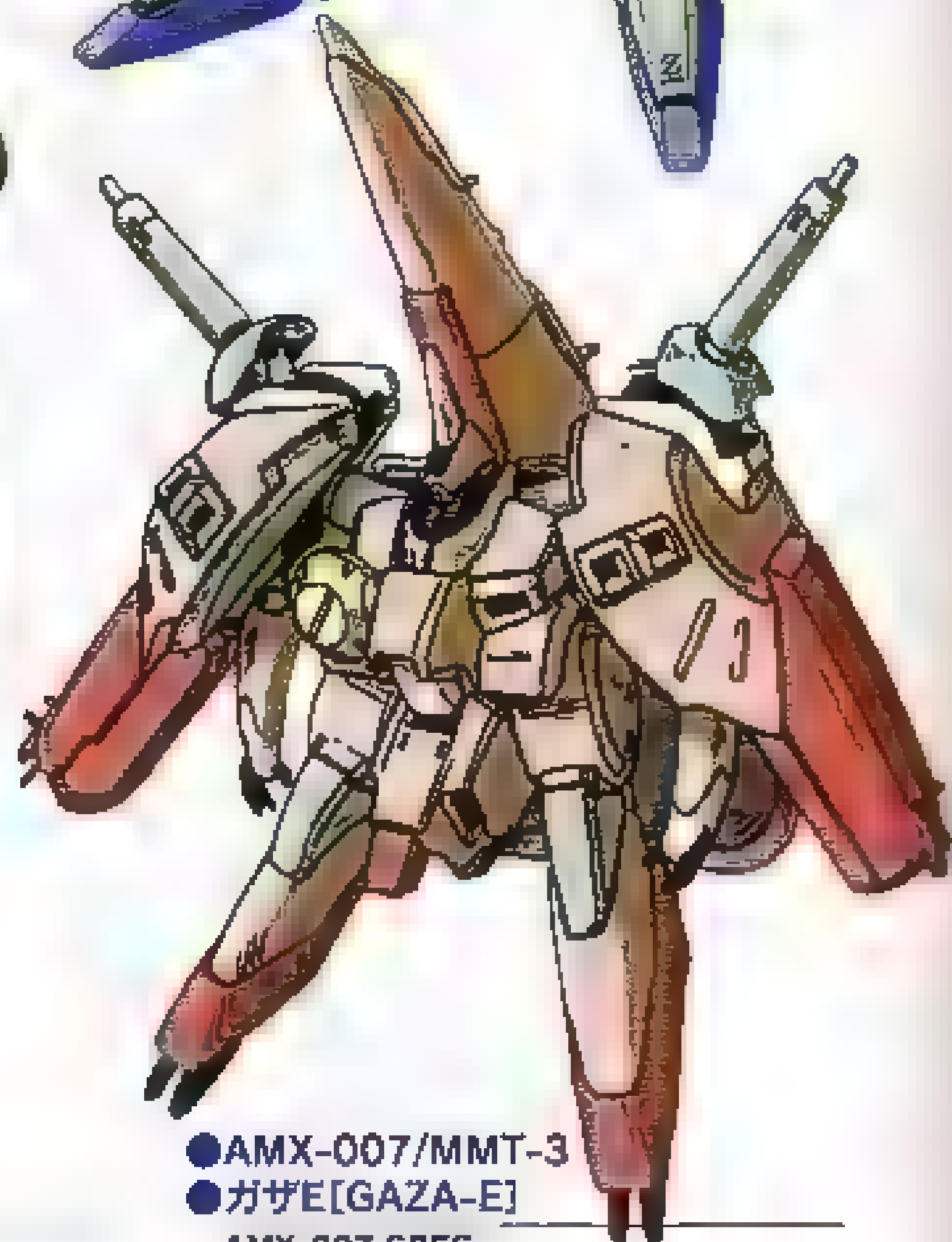
●ウェイブライダー



●MSZ-006A1
●Zプラス(A型)[ZETA plus]
MSZ-006A1 SPEC
height 19 9m／weight —
armament 大腿部ビーム・カノン×2、ビーム・スマートガン、他
pilot アムロ レイ 他







●RMS-142
●ゼク・ツヴァイ[XEKU ZWEI]
RMS-142 SPEC
height 25 2m／weight 88 2t
armament ビーム サーベル×2、連射型スマートガン、武装ポット、他
pilot ショッシュ オフシヲ

●RMS-141
●ゼク・アイン[XEKU EINS]
RMS-141 SPEC
height 19 2m／weight 37 6t
armament ビーム ライフル、連射型スマートガン、マシンガン、他
pilot —

●AMX-007/MMT-3
●ガザE[GAZA-E]
AMX-007 SPEC
height 16 3m／weight 34 8t
armament ビーム カノン×2、バインダー武装ポット×2
pilot



●OZX-GU01A
●ガンダムジェミナス[GUNDAM GEMINASS]

OZX-GU01A SPEC
height 17.3m／weight 7.9t
armament アクセラレートライフル ビームソード Gユニットシールド 他
pilot アディン・バーネット



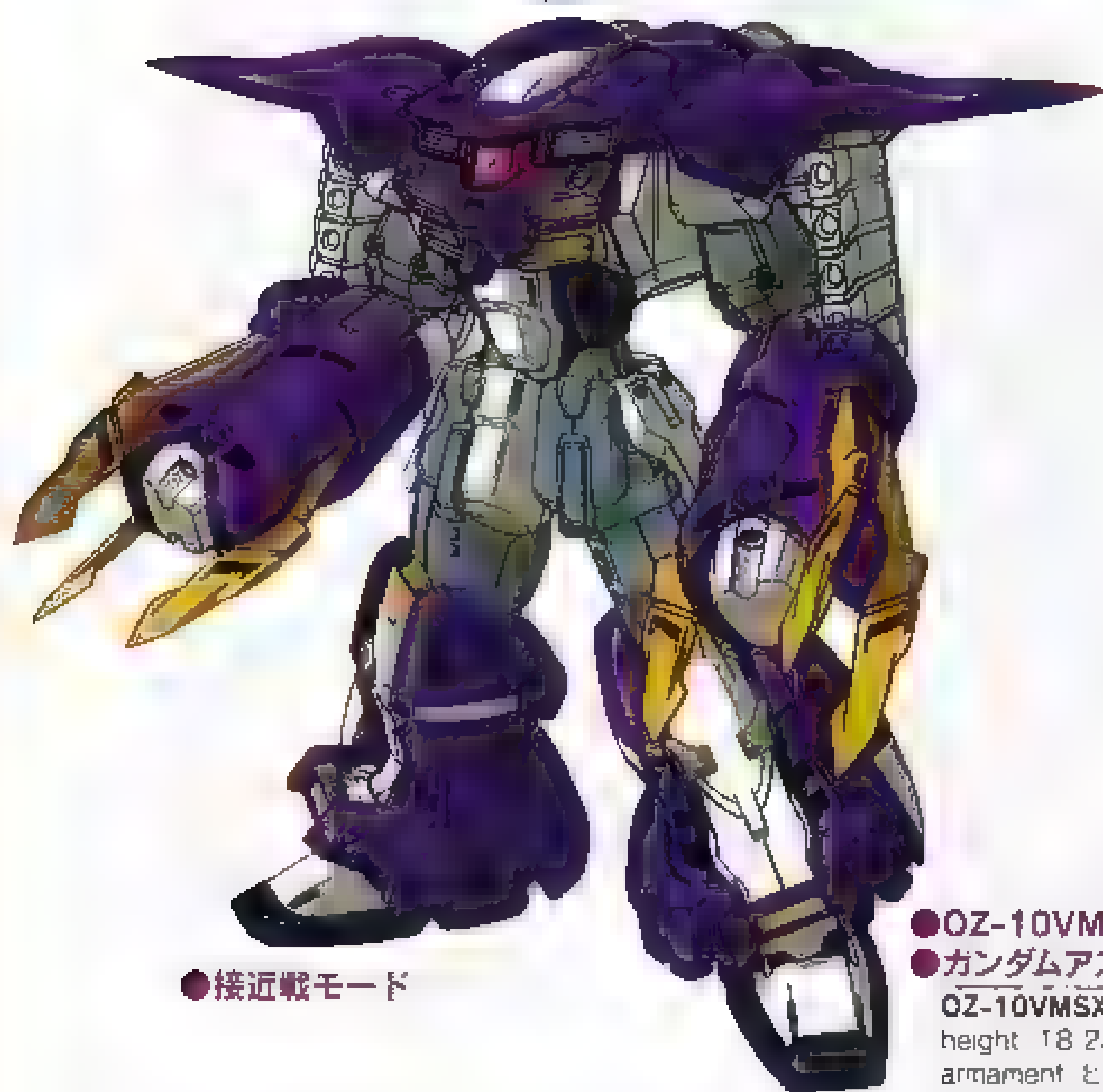
●ジェミナス2号機





●OZ-10VMSX
●ガンダムアスクレプオス[GUNDAM AESCULAPIUS]

OZ-10VMSX SPEC
height 18.2m(接近戦モード時16.7m)／weight 12.8t
armament ビームソード×2 バイソンクロー×2 ラビットショット×4
pilot シルヴァ・クラウン



●接近戦モード

●高速飛行モード



●OZX-GU01LOB
●ガンダムエルオーブースター[GUNDAM L.O.BOOSTER]

OZX-GU01LOB SPEC
height：22.3m(高速飛行形態時26.4m)／weight：23.8t
armament：スラストビームキャノン×2、ビームソード×2、軽量型アクセラレートサブマシンガン、リアクティブシールド
pilot：アディン・バーネット

●モビルアーマーモード



●OZ-19MASX
●ガンダムグリープ[GLNDAM GRIEPE]

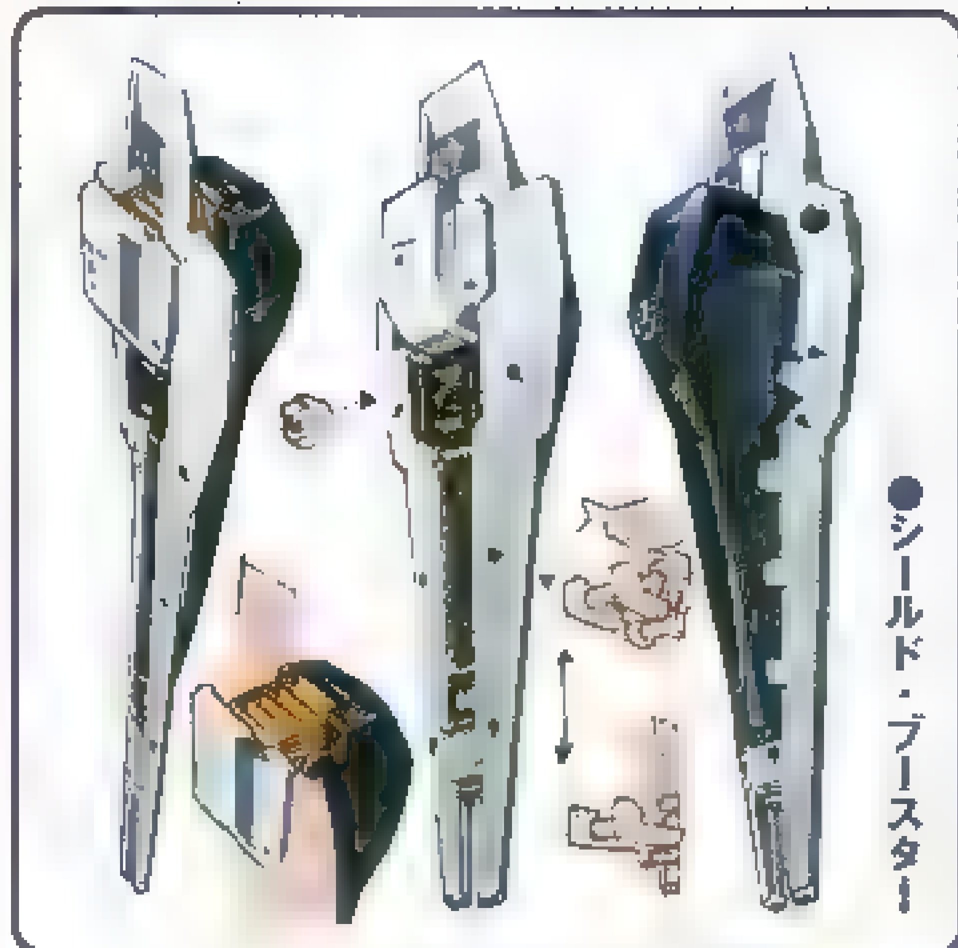
OZ-19MASX SPEC
height：25.2m(MA時22.6m)／weight：18.2t
armament：バスターメガ粒子砲、ビームランサー、リフレクトシールド
pilot：アディン・バーネット

●高機動モビルアーマーモード



●OZ-15AGX
●ハイドラガンダム[HYDRA GUNDAM]

OZ-15AGX SPEC
height：24.6m(高出力モード時19.4m)／weight：2[illegible]t
armament：バスターカノン、ビームサーベル、EMFシールド、ショルダークロー×2
pilot：ヴァルダ ファ キル


●シールド・ブースター

●RX-121
●ガンダムTR-1[ヘイズル][GUNDAM TR-1[HAZEL]]
RX-121 SPEC
height:18.1m／weight:41.5t
armament:ビーム・サーベル、多目的ランチャー、ビーム・ライフル、シールド・ブースター、シールド
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター




●頭部ユニット


●ヘイズル バストアップ

●RX-121
●ガンダムTR-1[ヘイズル]フルアーマー仕様[GUNDAM TR-1[HAZEL]FULL ARMOR SPEC]
RX-121 SPEC
height:18.1m／weight:-
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター



●ヘイズルの素体となったジム・クゥエル



●ヘイズル予備機



●RGM-79SR
●ジム・スナイパーIII[GM SNIPER III]
RGM-79SR SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、60mmバルカン×2、シールド
pilot:カール・マツバラ、他

●RGM-79EW
●早期警戒用ジム[EWAC GM]
RGM-79EW SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、シールド
pilot:-

●RGM-79CR
●ジム改高機動型[GM TYPE-CR]
RGM-79CR SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、60mmバルカン×2、シールド
pilot:-エリアルド・ハンター

●RGM-79CR
●ジム改高機動型 キャノン砲パック実験型
[GM TYPE-CR [CANNON PACK EQUIPED]]
RGM-79SR SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、60mmバルカン×2、シールド
pilot:-

●RGM-79SR
●ジム・スナイパーIII 高機動仕様
[GM SNIPER III High Mobility Unit]
RGM-79SR SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、60mmバルカン×2、シールド
pilot:-

●RX-121-2
●ガンダムTR-1[ヘイズル2号機][GUNDAM TR-1[HAZEL II]]
RX-121 SPEC
height:18.1m／weight:41.5t
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、トライ・ブースター・ユニット、シールド
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121-1
●ガンダムTR-1[ヘイズル改][GUNDAM TR-1[HAZEL CUSTOM]]
RX-121 SPEC
height:18.1m／weight:-
armament:ビーム・サーベル、多目的ランチャー、ビーム・ライフル、シールド・ブースター、シールド
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●実戦配備カラー（左）およびT3部隊実験カラー（右）

●RX-121-1
●ガンダムTR-1[ヘイズル改]高機動仕様
[GUNDAM TR-1[HAZEL CUSTOM]HIGH MOBILITY FORM]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、シールド・ブースター×3
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121
●ガンダムTR-1[ヘイズル]高機動仕様
[GUNDAM TR-1[HAZEL]HIGH MOBILITY FORM]
RX-121 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、シールド・ブースター×3
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121-1+FF-X29A
●ガンダムTR-1+FF-X29A[ヘイズル・ラー]第二形態
[GUNDAM TR-1[HAZEL-RAH] SECOND FORM]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ロング・ブレード・ライフル×2、スラスター・ウイング・ユニット×2、シールド・ブースター×2
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121-1+FF-X29A
●ガンダムTR-1+FF-X29A[ヘイズル・ラー]
[GUNDAM TR-1[HAZEL-RAH] FULL ARMOR EQUIPMENT]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ロング・ブレード・ライフル、スラスター・ウイング・ユニット、シールド・ブースター
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121-1
●ガンダムTR-1[ヘイズル改]
イカロス・ユニット装備
[GUNDAM TR-1[HAZEL CUSTOM] ICARUS UNIT]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、スラスター・ウイング・ユニット、シールド・ブースター
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●RX-121-1
●ガンダムTR-1[ヘイズル改]
イカロス・ユニット試作プラン
[GUNDAM TR-1[HAZEL CUSTOM] ICARUS UNIT PROTO TYPE]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、スラスター・ウイング・ユニット、シールド・ブースター
pilot:ウェス・マーフィー、オードリー・エイプリル、エリアルド・ハンター

●FF-X29A
●Gパーツ[フルドド][G-PARTS[HRUDUDU]]
FF-X29A SPEC
height:-/weight:-
armament:ブレード・ライフル、スラスター・ウイング・ユニット
pilot:-

●ORX-005
●ギャプランTR-5[ファイバー]
[GAPLANT TR-5[FIVER]]
ORX-005 SPEC
height:-/weight:-
armament:Iフィールド・ジェネレーター、拡散ビーム砲
pilot:-

●フルドドは2機組合わせても運用可能

●RX-121-2A
●ガンダムTR-1[アドバンスド・ヘイズル]
[GUNDAM TR-1[ADVANCED HAZEL]]
RX-121-2A SPEC
height:18.8m/weight:39.5t
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、シールド、シールド・ブースター×2
pilot:エリアルド・ハンター、オードリー・エイプリル

●RX-121-1
●ガンダムTR-1[ヘイズル改]アドバンスド装備
[GUNDAM TR-1[HAZEL CUSTOM] SNIPER EQUIPMENT]
RX-121-1 SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ブレード・ライフル、シールド・ブースター
pilot:-

●RX-121-2A
●ガンダムTR-1[アドバンスド・ヘイズル]
[GUNDAM TR-1[ADVANCED HAZEL]]
RX-121-2A SPEC
height:18.8m/weight:39.5t
armament:ビーム・サーベル、ビーム・ライフル、シールド、シールド・ブースター×2、強化型シールド・ブースター、サブ・アーム・ユニット、(多目的ランチャー)
pilot:エリアルド・ハンター、オードリー・エイプリル

●RX-121-1+FF-XA
●ガンダムTR-1[ヘイズル・ラー]第二形態/ブースター装備
[GUNDAM TR-1[HAZEL-RAH] SECOND FORM/BOOSTER EQUIPMENT]
RX-121-1+FF-XA SPEC
height:-/weight:-
armament:ビーム・サーベル、ブレード・ライフル×2、スラスター・ウイング・ユニット×2、シールド・ブースター×2、増加ブースター
pilot:エリアルド・ハンター、オードリー・エイプリル

●RX-107 TR-4
●TR-4[ダンディライアン][DANDELION]

RX-107 TR-4 SPEC
height:-／weight:
armament:ロングレンジ・ライフル、脚部クロー
pilot:カール・マツバラ

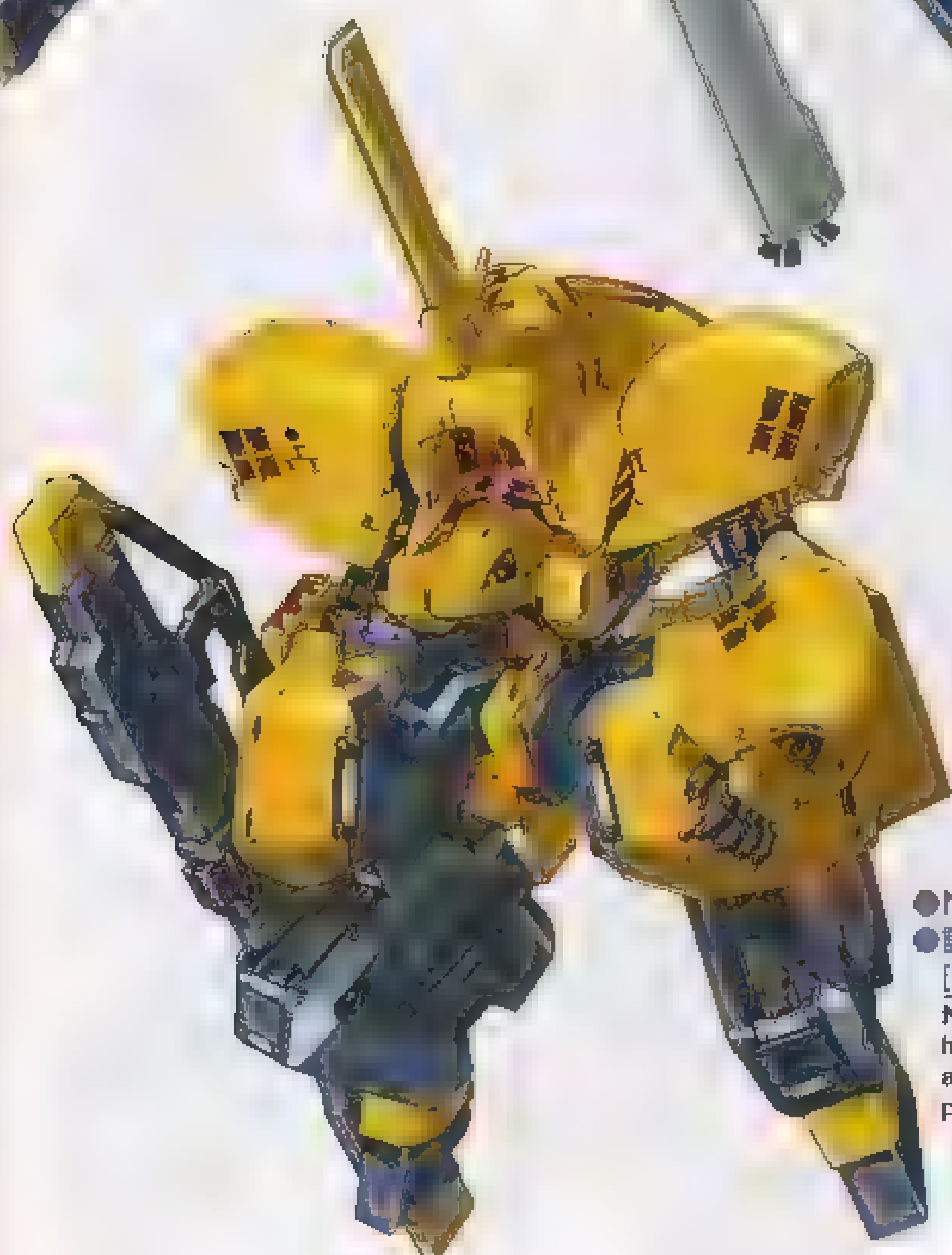


●NRX-044(R) TR-3
●試作アッシマー TR-3[キハール]
[PROTO TYPE ASSHIMAR TR-3[KEHAAR]]

NRX-044 TR-3 SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル
pilot:ウェス・マーフィー







●NRX-044 TR-3
●試作アッシマー TR-3[キハール]
[PROTO TYPE ASSHIMAR TR-3[KEHAAR]]

NRX-044 TR-3 SPEC
height:-／weight:
armament:ビーム・ライフル
pilot:エリアルド・ハンター

●RX-107
●ダンディライアン[DANDELION]

RX-107 SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル、バルカン砲
pilot:カール・マツバラ

●RMS-117
●ガルバルディβ高機動型
[GALBALDYβ with High Mobility Unit]

RMS-117 SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、シールド・ミサイル
pilot:マキシム・グナー

●RMS-106C
●ハイザックキャノン
[HI-ZACK CANNON]

YRMS-106C SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル、240mmキャノン砲
pilot:カール・マツバラ

●YRMS-106+BL-85X
●バイザックTR-2[ビグウィグ]
[BI-ZAKU TR-2[BIGWIG]]

YRMS-106+BL-85X SPEC
height:-／weight:-
armament:ロングレンジ・ビーム・キャノン
pilot:カール・マツバラ

●YRMS-106
●ハイザック先行試作型[HI-ZACK]

YRMS-106 SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル
pilot:ウェス・マーフィー、他

●MS-09R
●リック・ドム[シュトゥッツァー]
[RICK-DOM [Stutzre]]

MS-09R SPEC
height:-／weight:-
armament:5連装ミサイル・ポッド、ウィンチユニット、ワイヤーカッター、機雷散布ユニット
pilot:ガブリエル・ゾラ

●MS-06F
●ザクII[シュトゥッツァー][ZAKU II [Stutzre]]

MS-06F SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル、ウィンチユニット、ワイヤーカッター、シールド
pilot:-

●MS-14
●ゲルググ[シュトゥッツァー][GELGOOG [Stutzre]]

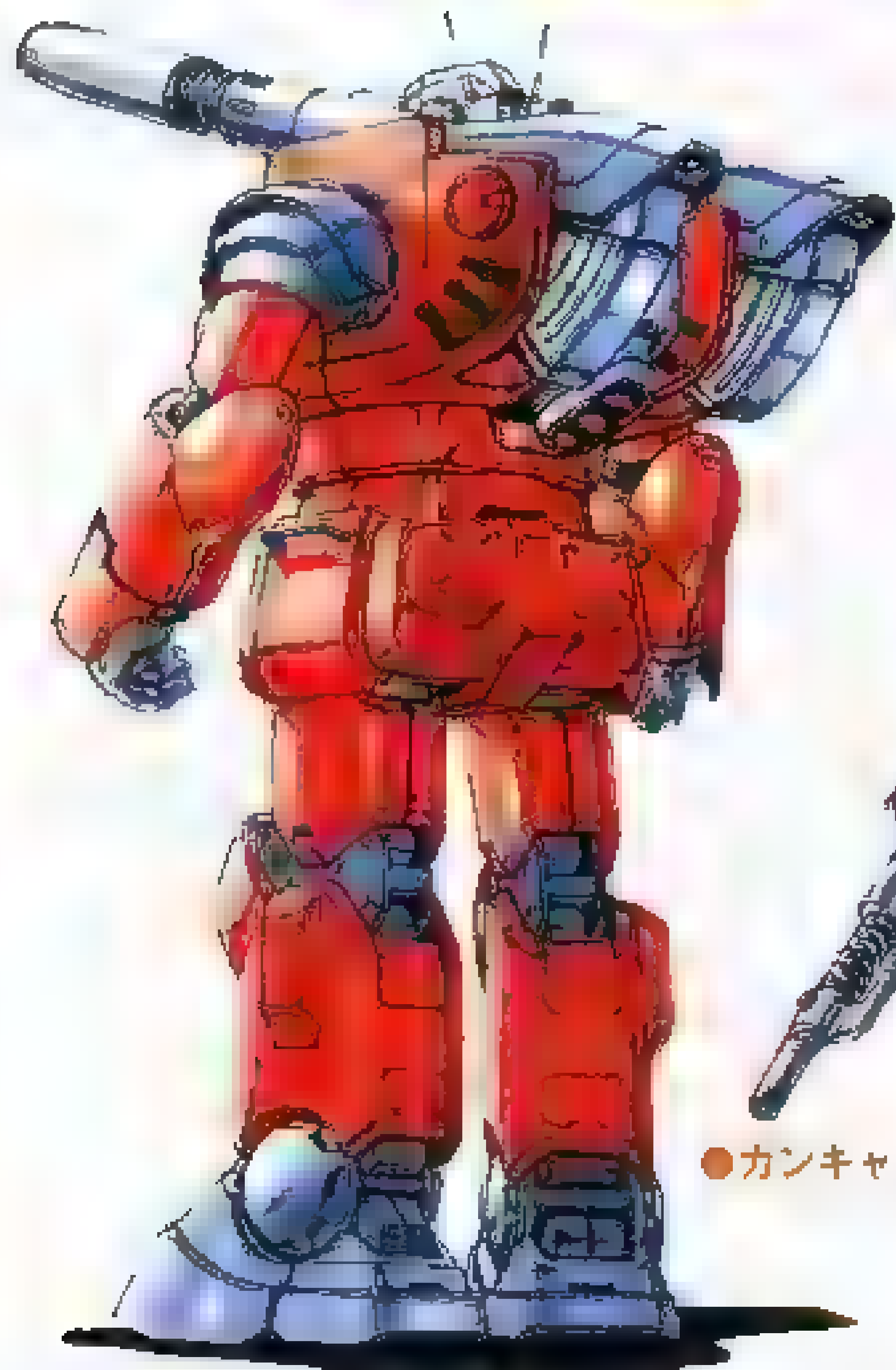
MS-14 SPEC
height:-／weight:-
armament:ビーム・ライフル、ウィンチユニット、ワイヤーカッター、シールド
pilot:カザック・ラーソン

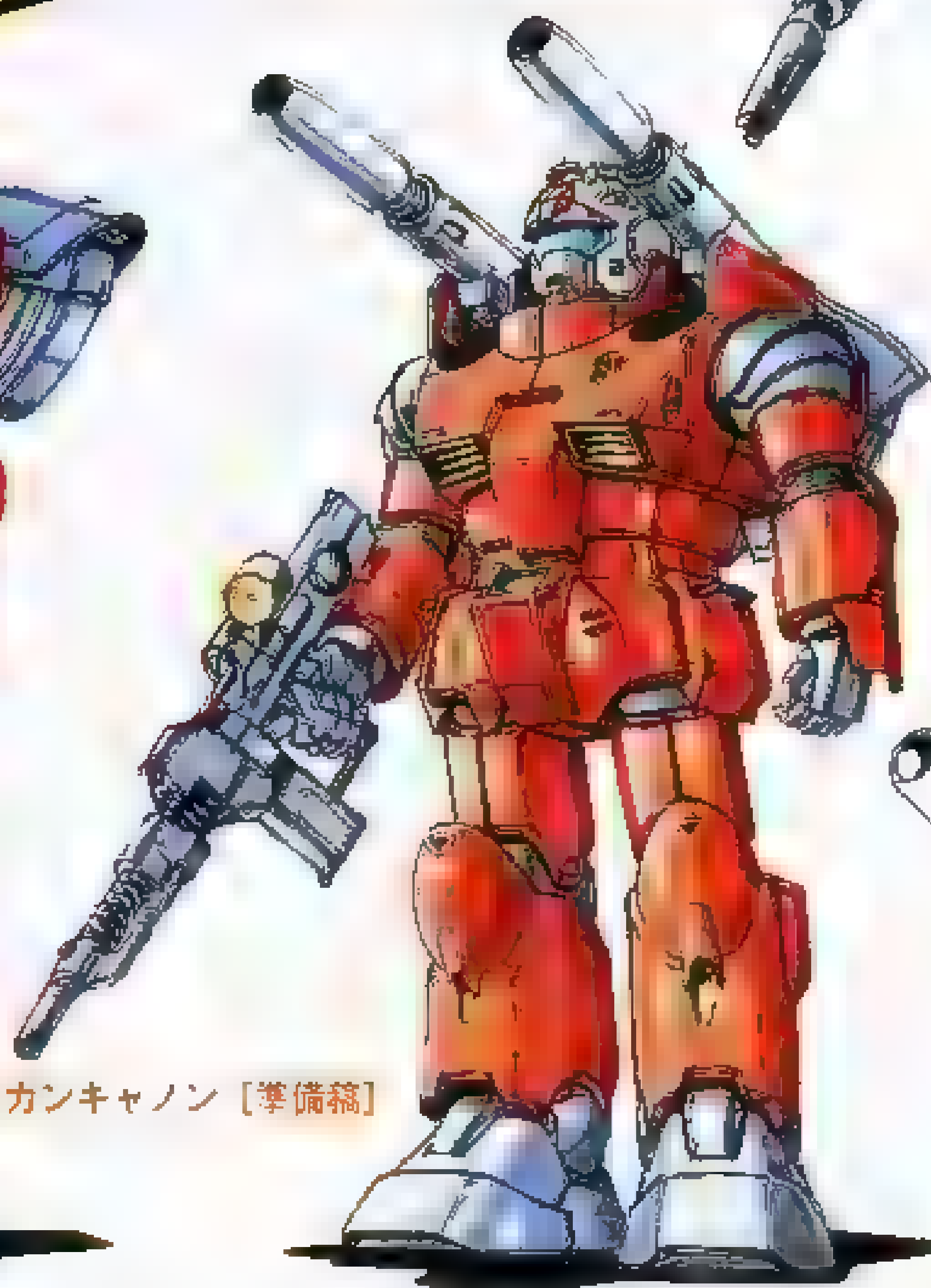


●RX-78-01
●ガンダム01号機
[GUNDAM]

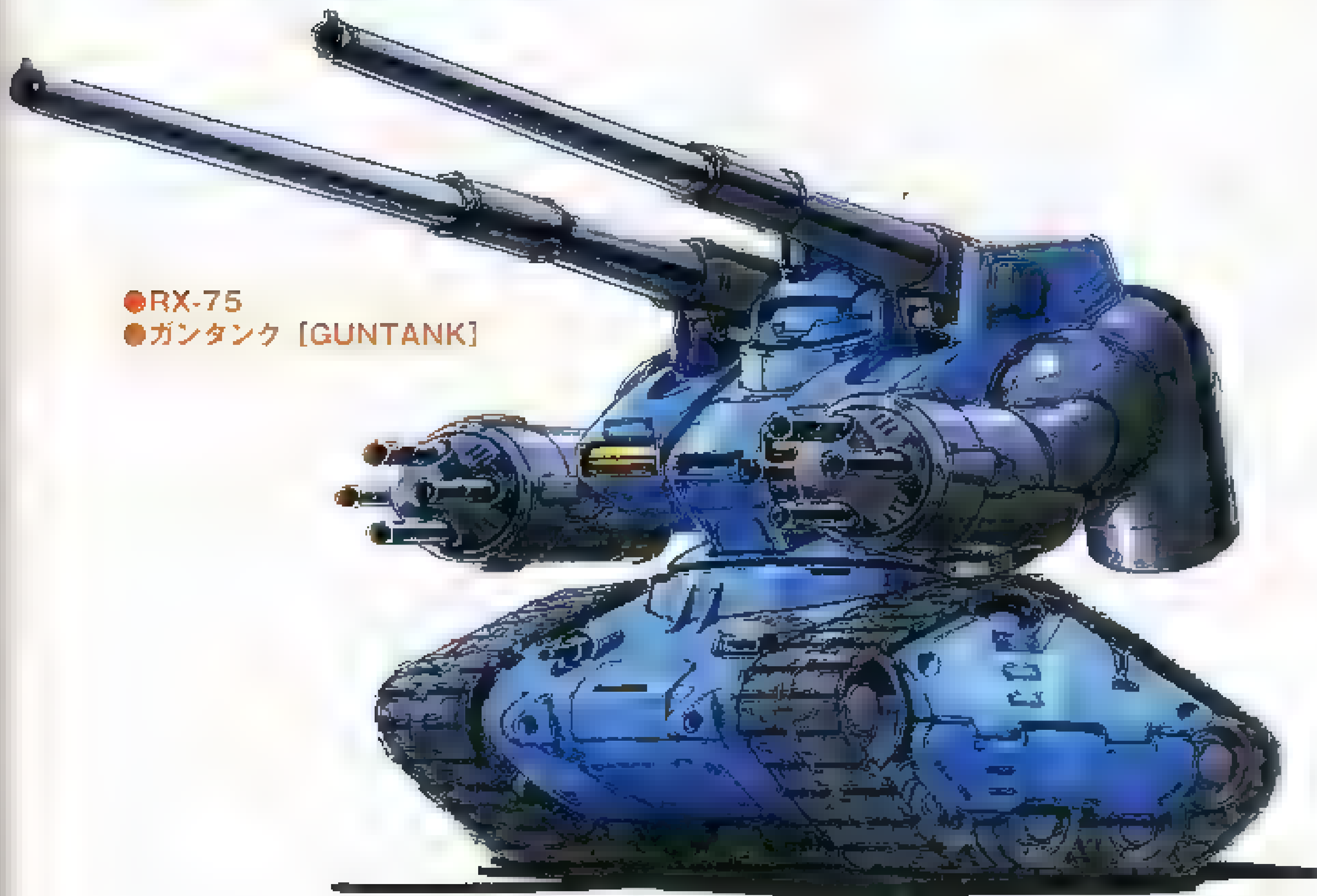


●RX-78-02
●ガンダム02号機
[GUNDAM]

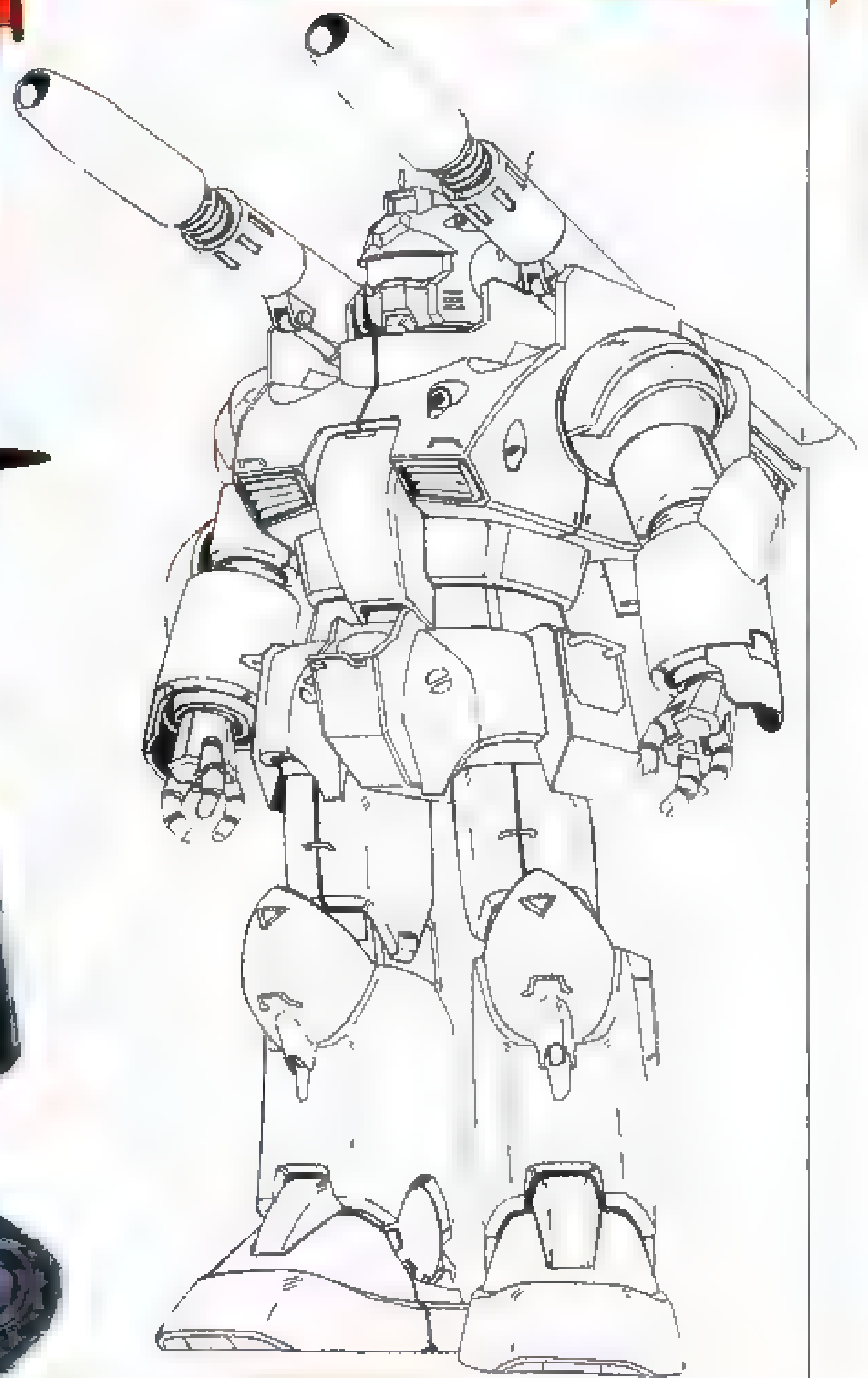




●ガンキャノン [準備稿]



●RX-75
●ガンタンク [GUNTANK]



●RX-77-01
●ガンキャノン [GUNCANNON]

●RGC-79
●ジム(キャノン砲装備)
[GM]

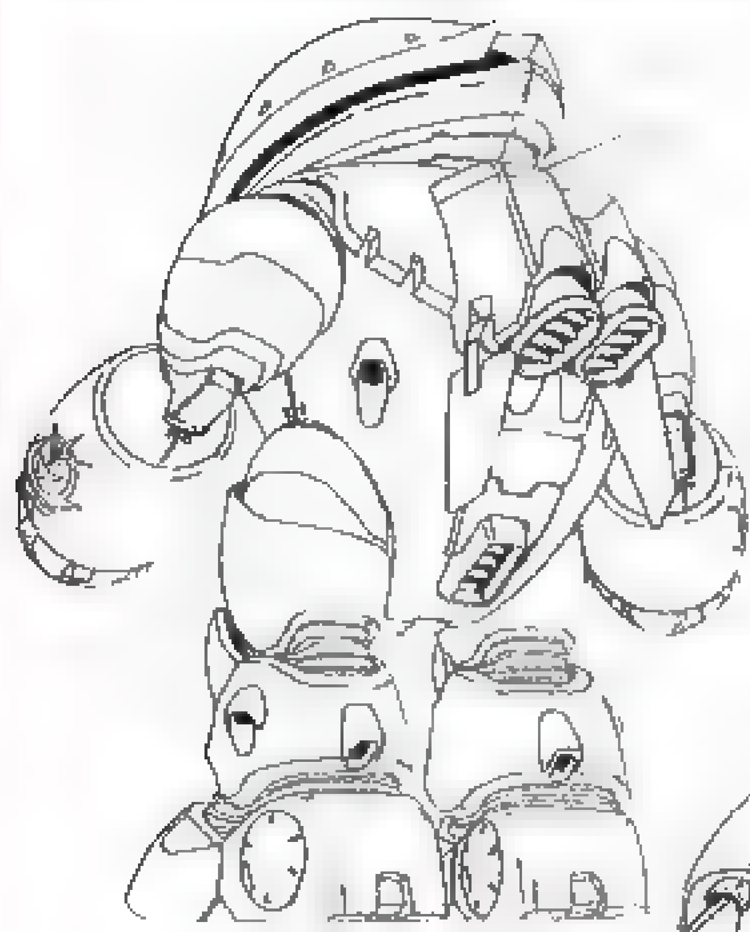
●RGM-79
●ジム [GM]

●MS-07B
●グフ [GOUF]

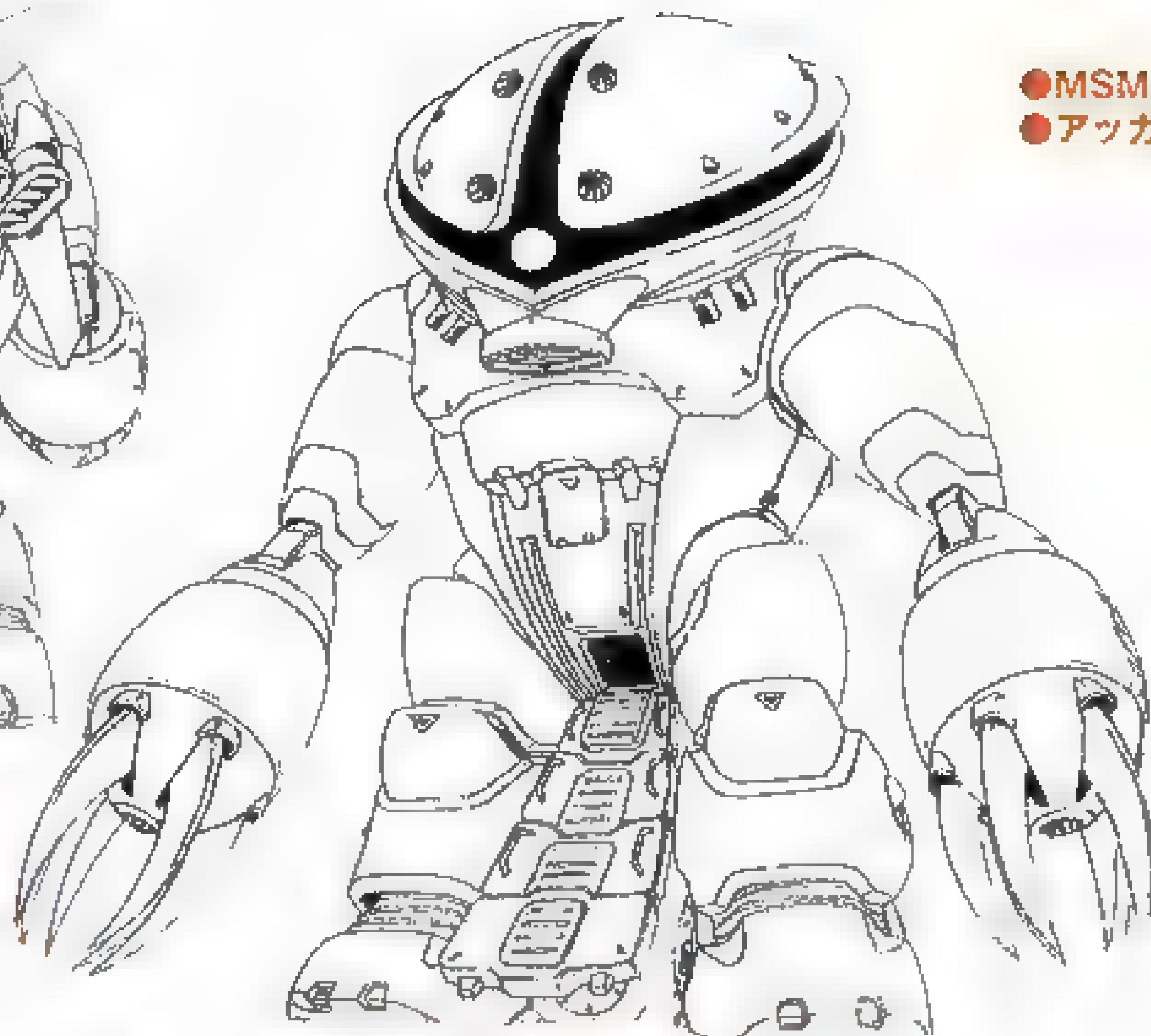
●MS-06
●ザク [ZAKU II]

●MS-04
●プロトタイプザク
[PROTO TYPE ZAKU]

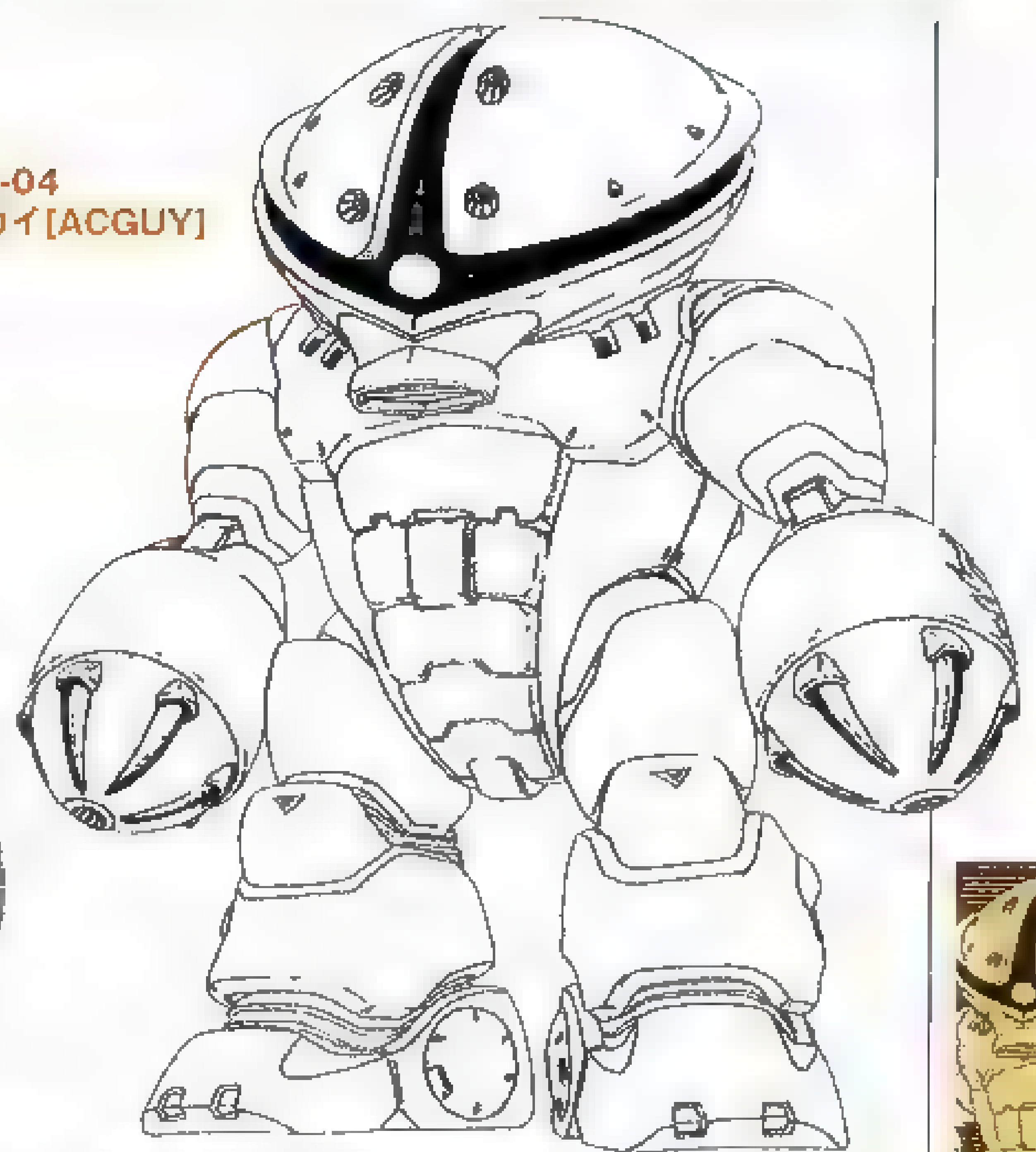
●MSM-07
●ズゴック [Z GOCK]



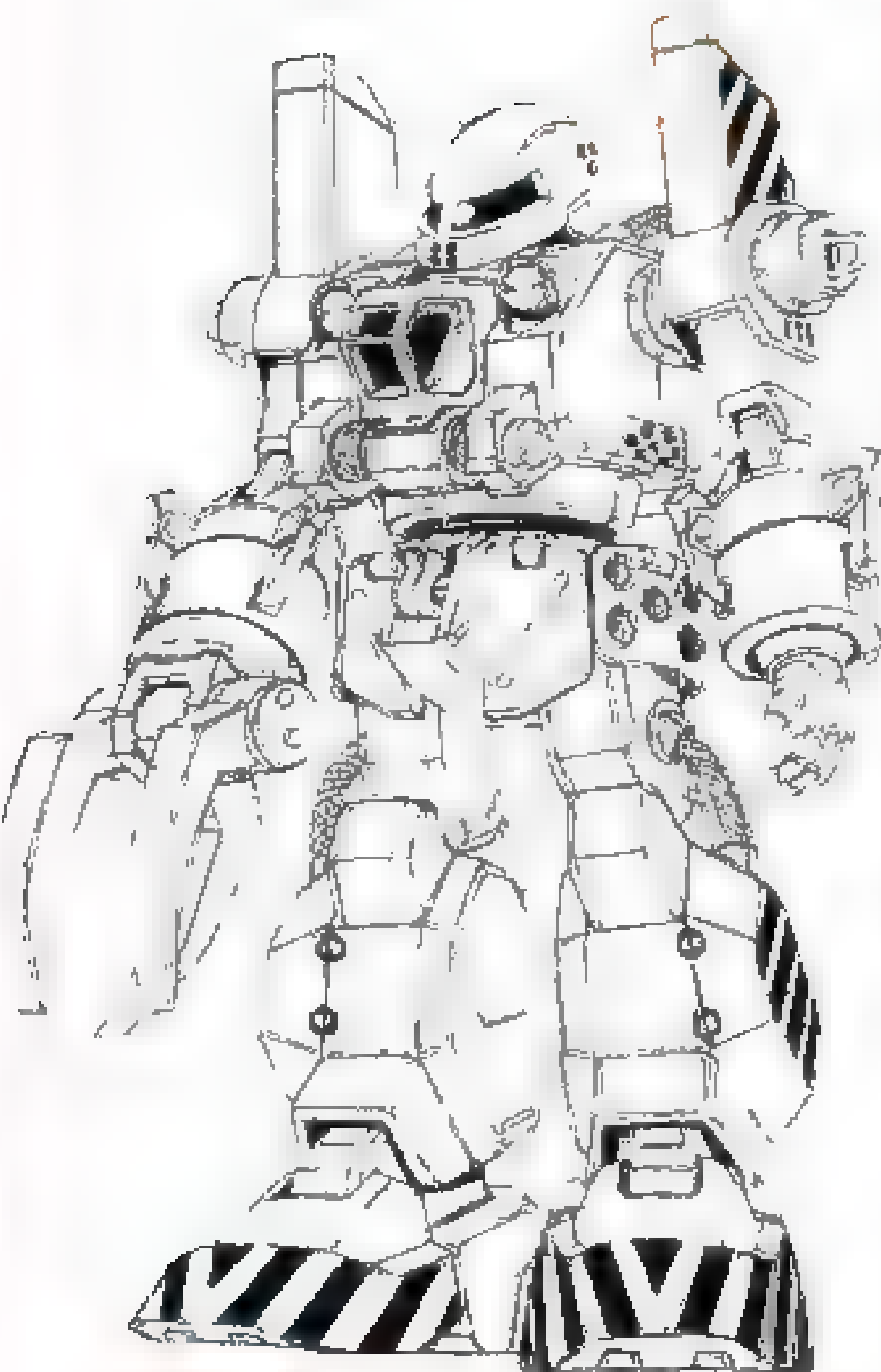
●クロー伸縮



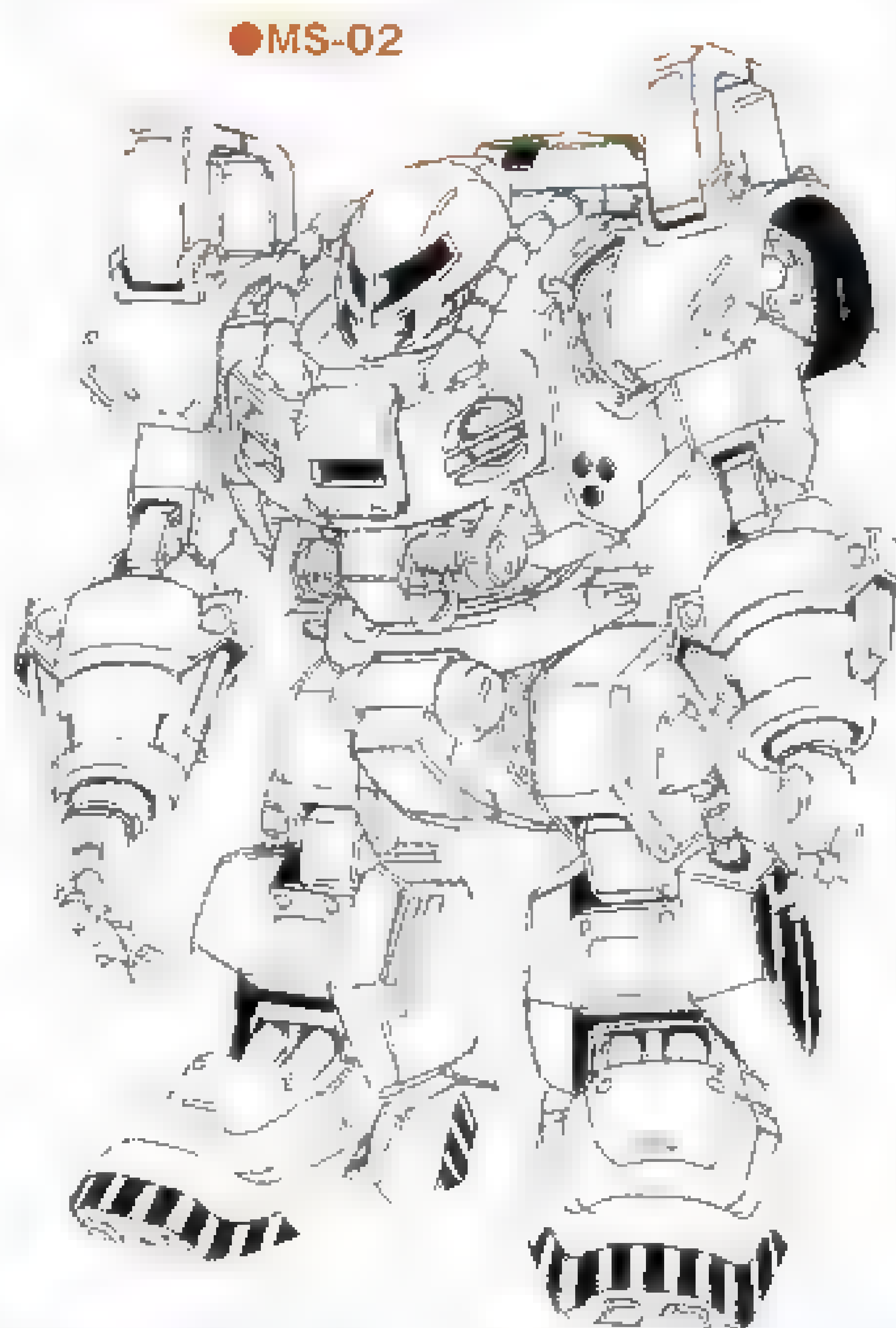
●コクピットハッチ&タラップ



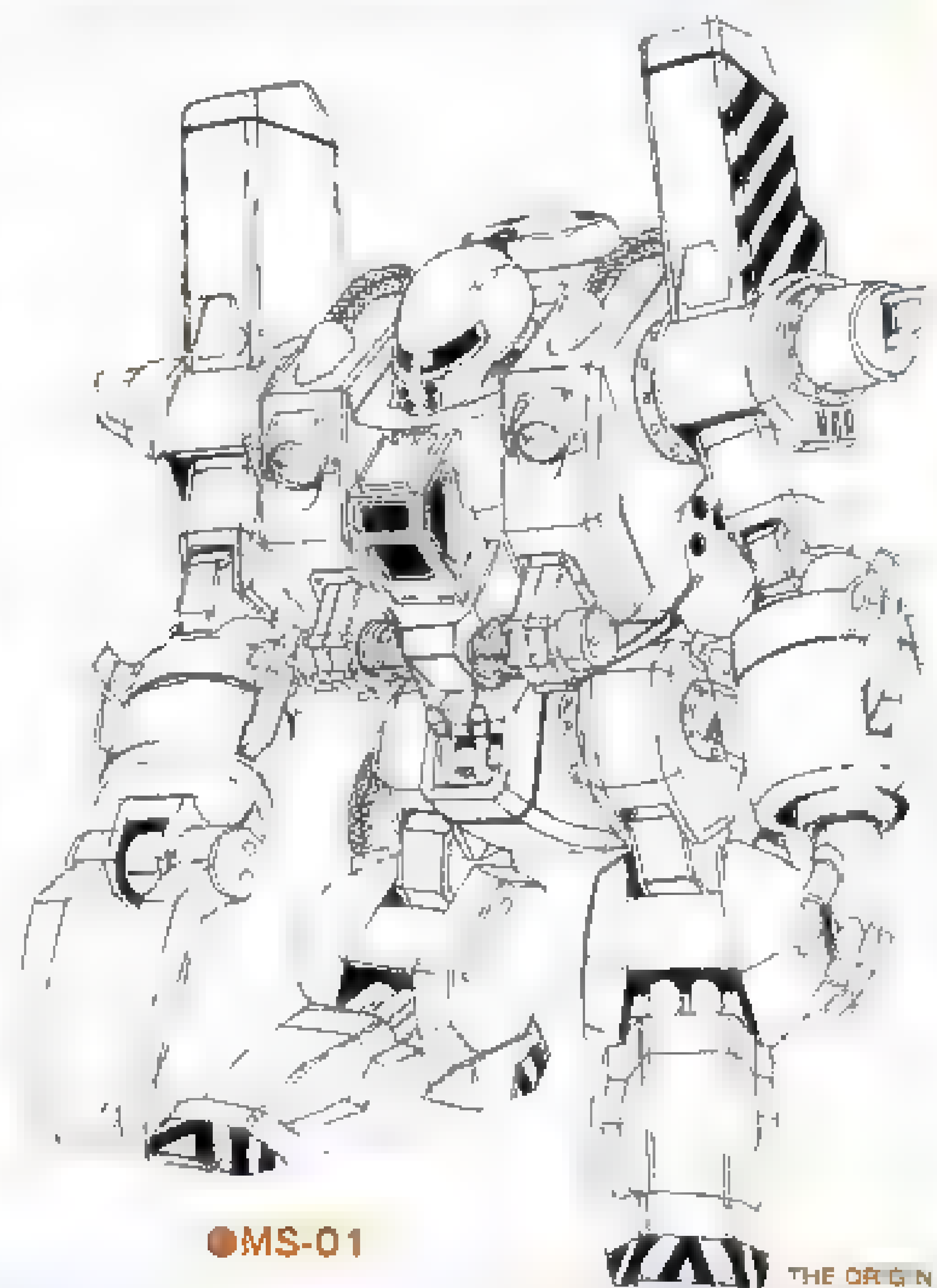
●MSM-04
●アッカイ[ACGUY]



●MS-03

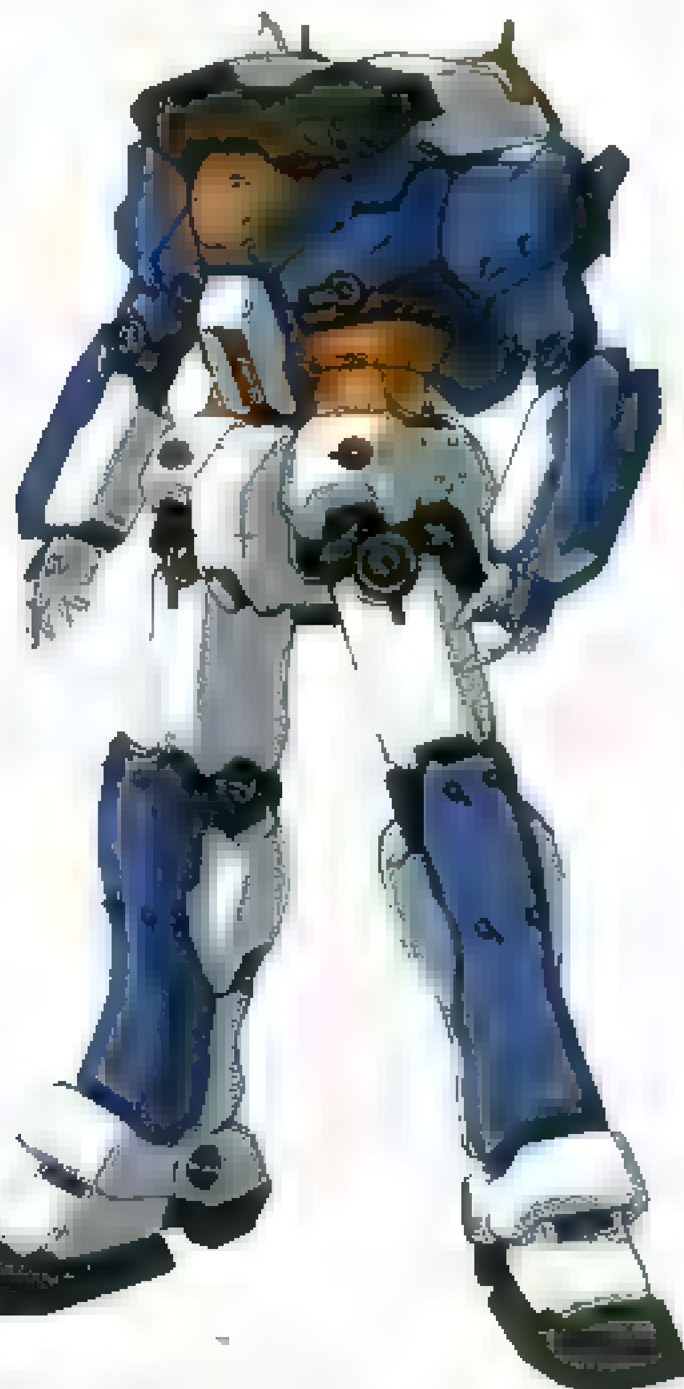


●MS-02



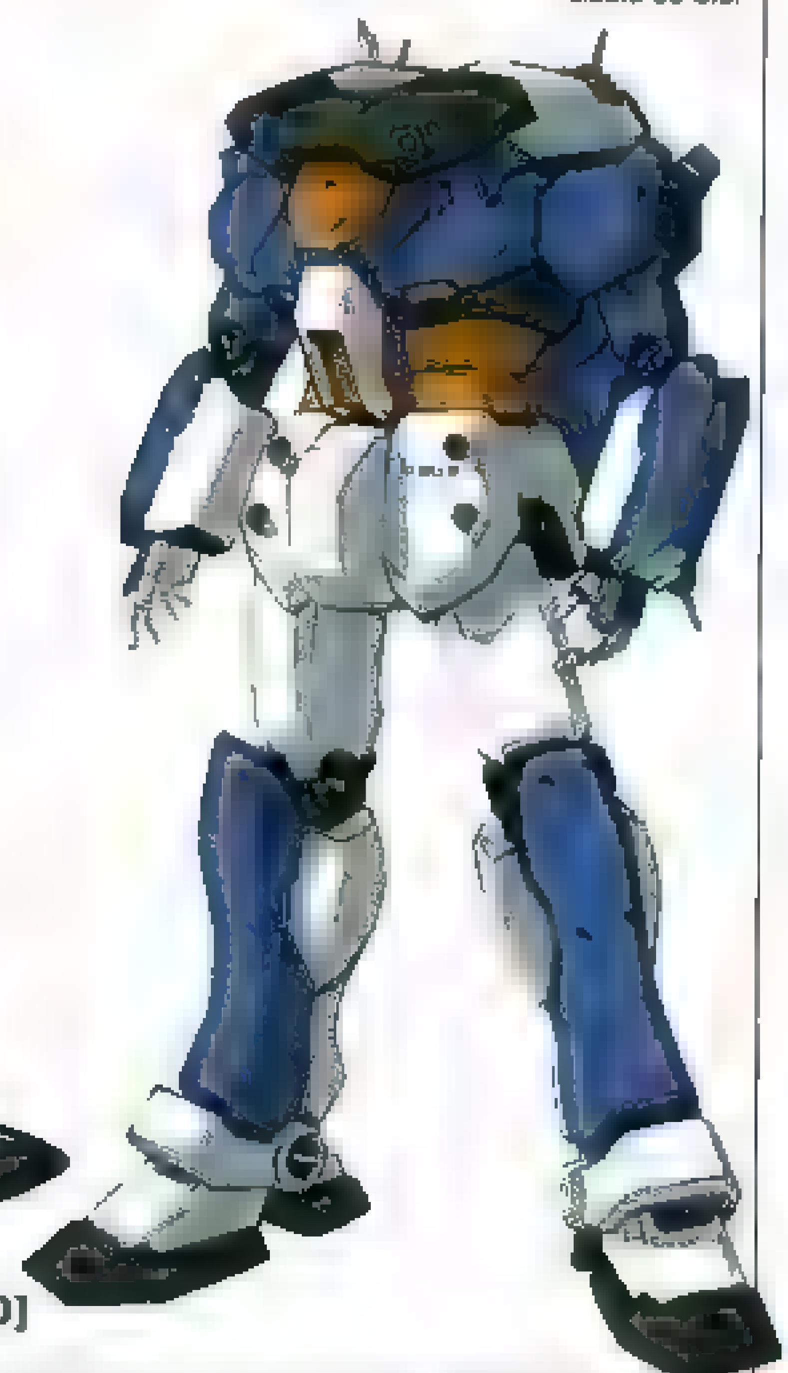
●MS-01





●TGM-79C
●ジム・カナール宇宙用[GM CANARD]





●TGM-79C
●ジム・カナール[GM CANARD]

MBF-P01-Re2<AMATSU>
GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME AMATSU MINA

ILLUSTRATED BY 星野[illegible]





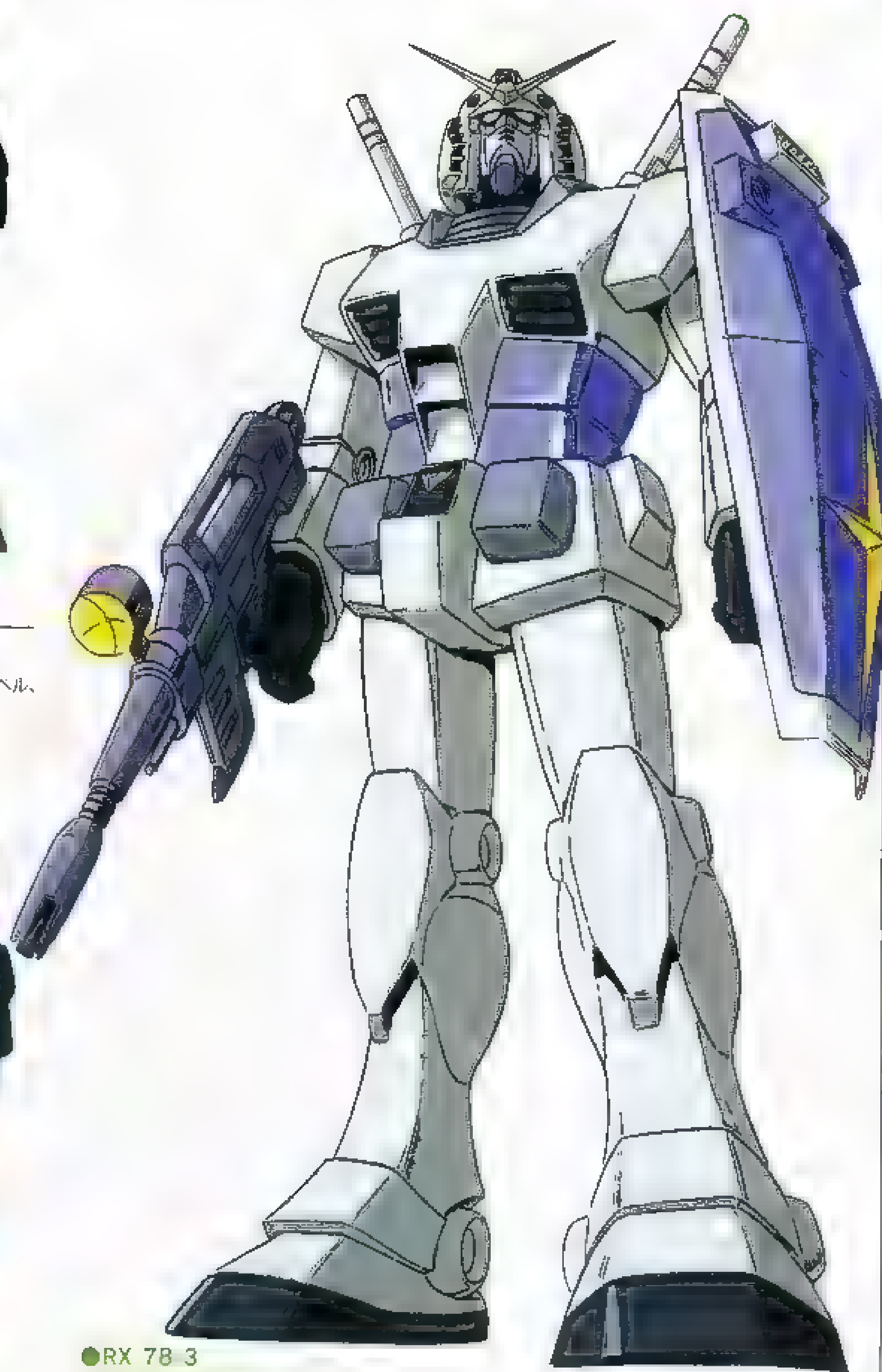
●FA-78-1
●フルアーマーガンダム
[FULL ARMER GUNDAM]

FA-78-1 SPEC
height 18.0m/weight 62.5t
armament キャノン砲、2連ビーム ガン
pilot ハインツ・ベア



●RX-78-1
●プロトタイプガンダム
[PROTO TYPE GUNDAM]

RX-78-1 SPEC
height 18.0m/weight 43.4t
armament ビーム ライフル、ビーム サーベル、バルカン砲×2、他
pilot —





●RX-77-4
●ガンキャノンII
[GUN CANNON-II]

RX-77-4 SPEC
height 18.0m/weight 52.7t
armament ビーム キャノン、ビーム・ライフル、バルカン砲、他
pilot —



●RX-77-3
●ガンキャノン重装型
[GUN CANNON HEAVY CUSTOM]

RX-77-3 SPEC
height 17.5m/weight 58.6t
armament 240mmキャノン×2、ビーム・ライフル、バルカン砲、他
pilot —

●RX-78-3
●G-3ガンダム
[G3 GUNDAM]

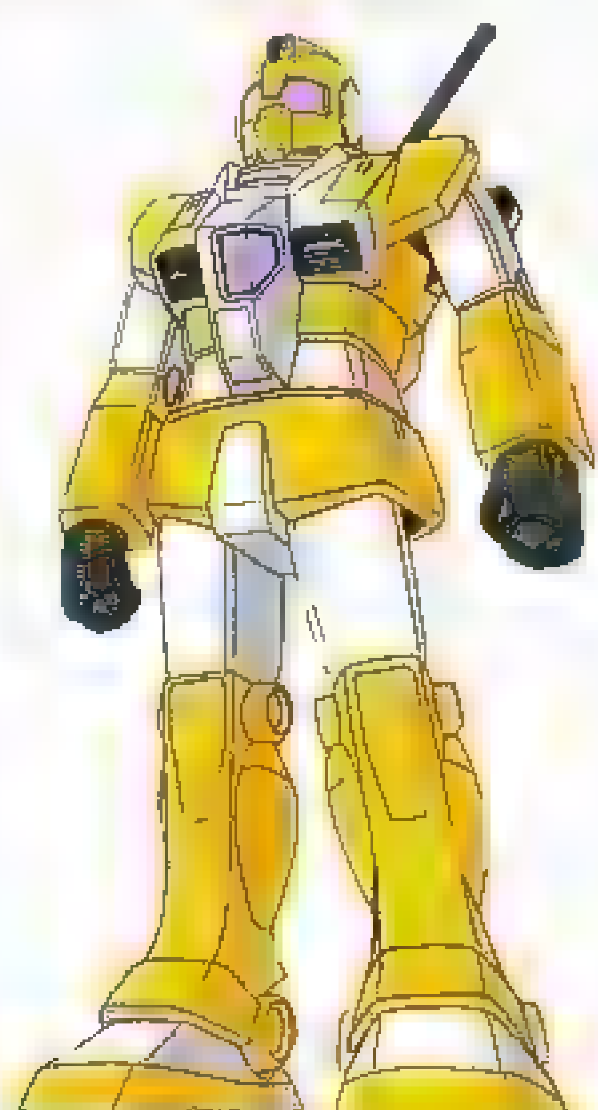
RX-78-3 SPEC
height 18.0m/weight 47.2t
armament ビーム ライフル、ビーム サーベル、バルカン砲×2 他
pilot アムロ・レイ

RX-78-3→RGC-79 ● G3 GUNDAM→GM CANNON



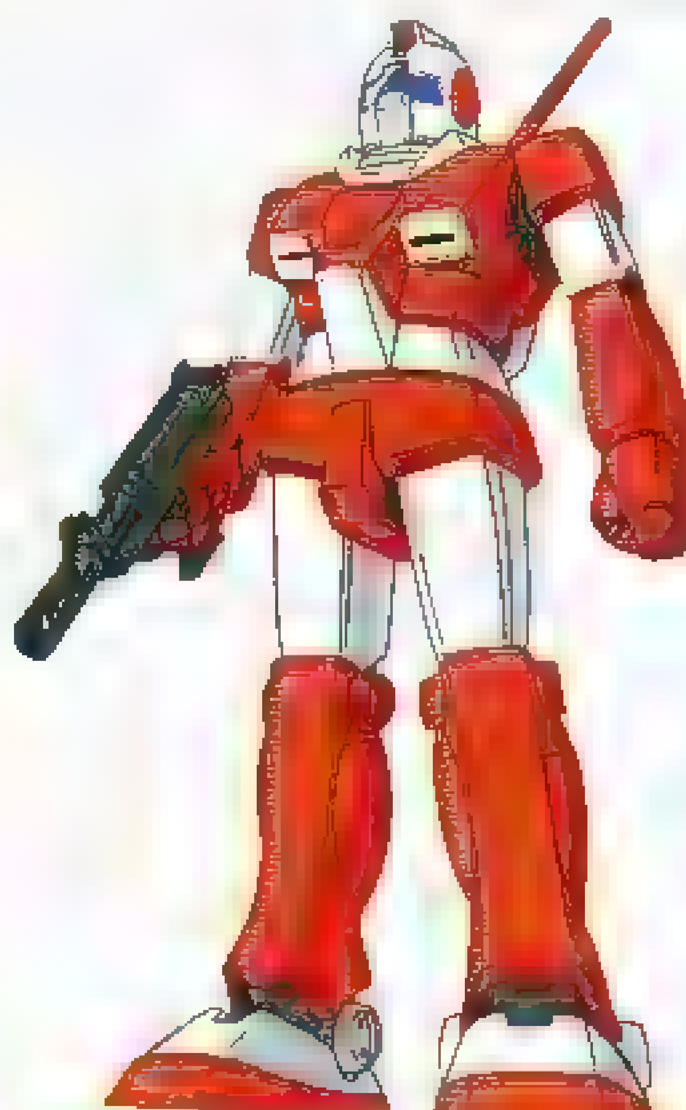
●RGC-80
●ジム・キャノン[GM CANNON]

RGC-80 SPEC
height 17.8m/weight 49.9t
armament 240mmキャノン、ビーム ライフル、バルカン砲、他
pilot ノド・ウォルフ



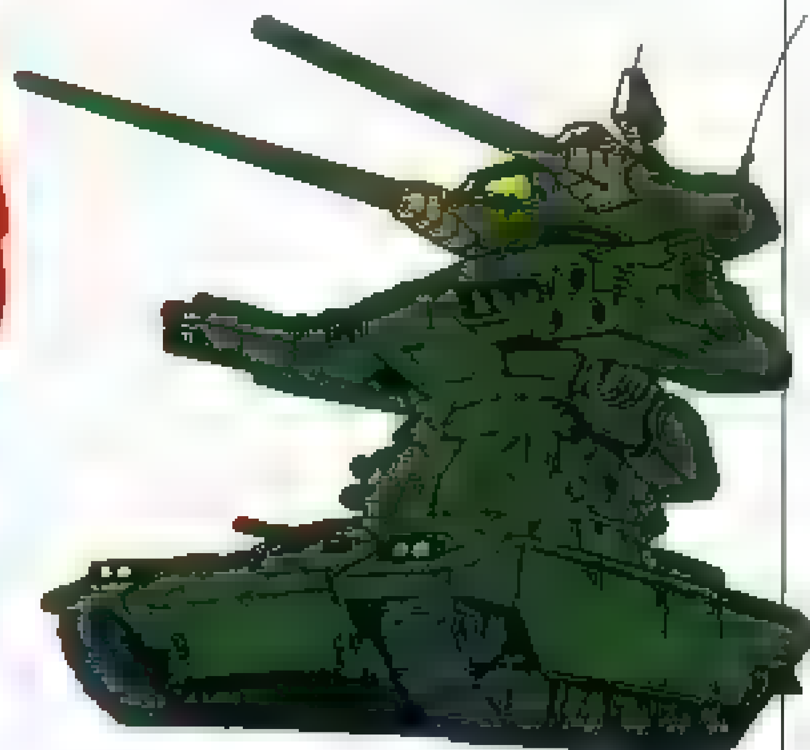
●TGM-79
●ジム・トレーナー[GM TRAINER]

TGM-79 SPEC
height 17.8m/weight 40.5t
armament ビーム サーベル
pilot —



●RGM-79
●ジム ライトアーマー[GM LIGHT ARMOR]

RGM-79 SPEC
height 17.8m/weight 36.8t
armament ビーム スプレー ガン、ビーム サーベル、他
pilot ギャリー・ロシャース



●RMV-1
●ガンタンクII [GUN TANK II]

RMV-1 SPEC
height 15.2m/weight 98.4t
armament 120mmライフル砲×2、4連装ロケット弾ポッド、他
pilot —



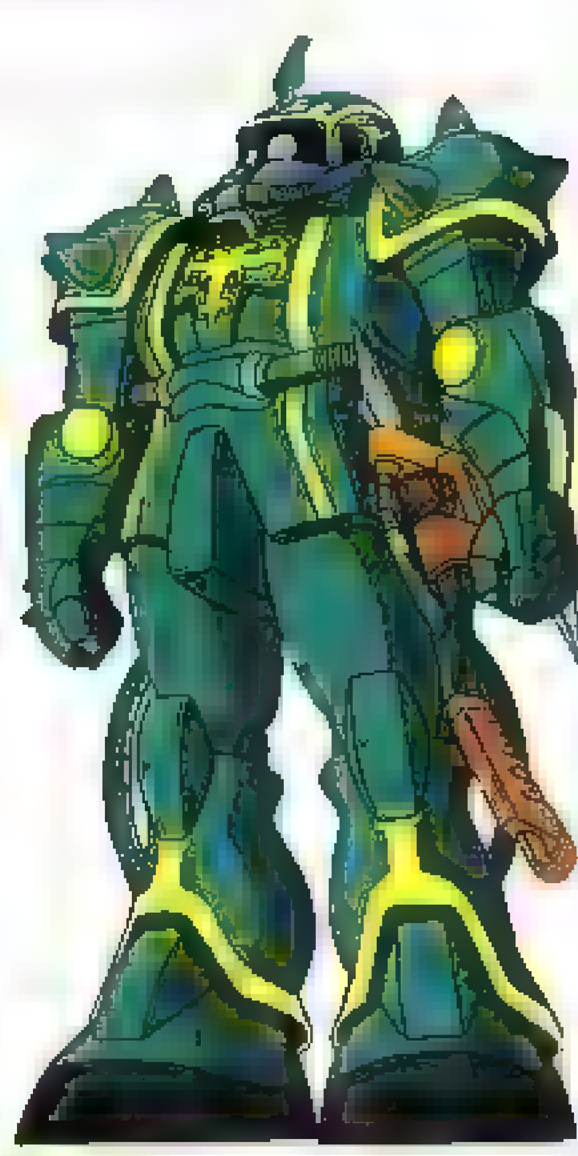
●MS-06R-2
●高機動型ザク（ジョニー・ライデン少佐専用機）
[ZAKU II JR]

MS-06R-2 SPEC
height 18.0m／weight 58.2t
armament ザク・マシンガン、シャイアン ト・バズ、ヒート・ホーク 他
pilot ジョニー・ライデン



●MS-06FS
●ザクII（ガルマ・ザビ大佐専用機）
[ZAKU II GZ]

MS-06S SPEC
height 17.5m／weight 56.2t
armament ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク 他
pilot ガルマ・ザビ



●MS-06F
●ザクII（ドズル・ザビ中将専用機）
[ZAKU II DZ]

MS-06S SPEC
height 17.5m／weight 57.6t
armament ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、大型ヒート・ホーク 他
pilot ドズル・ザビ



●RGM-79SC
●ジム・スナイパーカスタム
[GM SNIPER CUSTOM]

RGM-79SC SPEC
height 18.0m／weight 44.2t
armament 狙撃用ビーム・ライフル、バルカン砲、他
pilot フランシス・バックマイヤー



●MS-06K（連邦軍仕様）
●ザク・キャノン
[ZAKU CANNON]

MS-06K SPEC
height 17.7m／weight 59.1t
armament 180mmキャノン砲、2連装スモークディスチャーシャー、他
pilot イアン・グレーデン



●MS-06M(MSM-01)
●ザク・マリンタイプ
[ZAKU MARINE TYPE]

MS-06M SPEC
height 17.5m／weight 43.3t
armament 240mm4連ロケット弾ポッド、サブロックガン
pilot —



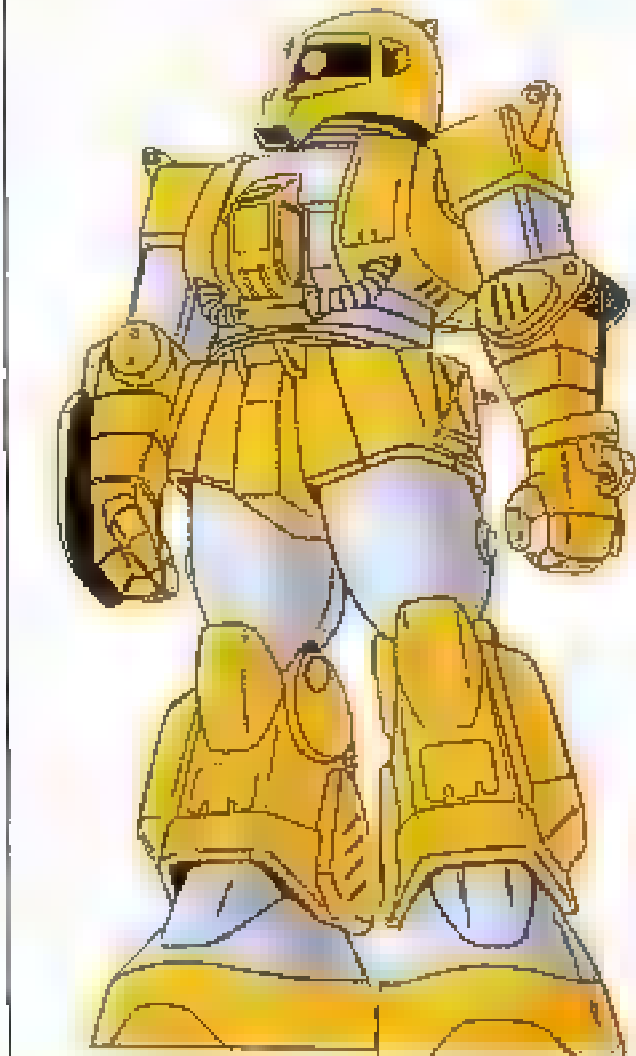
●MS-06D
●ザク・デザートタイプ
[ZAKU DESERT TYPE]

MS-06D SPEC
height 18.5m／weight 48.8t
armament ザク・マシンガン、クラッカーポッド、ヒート・ホーク 他
pilot ロイ・グリンウッド



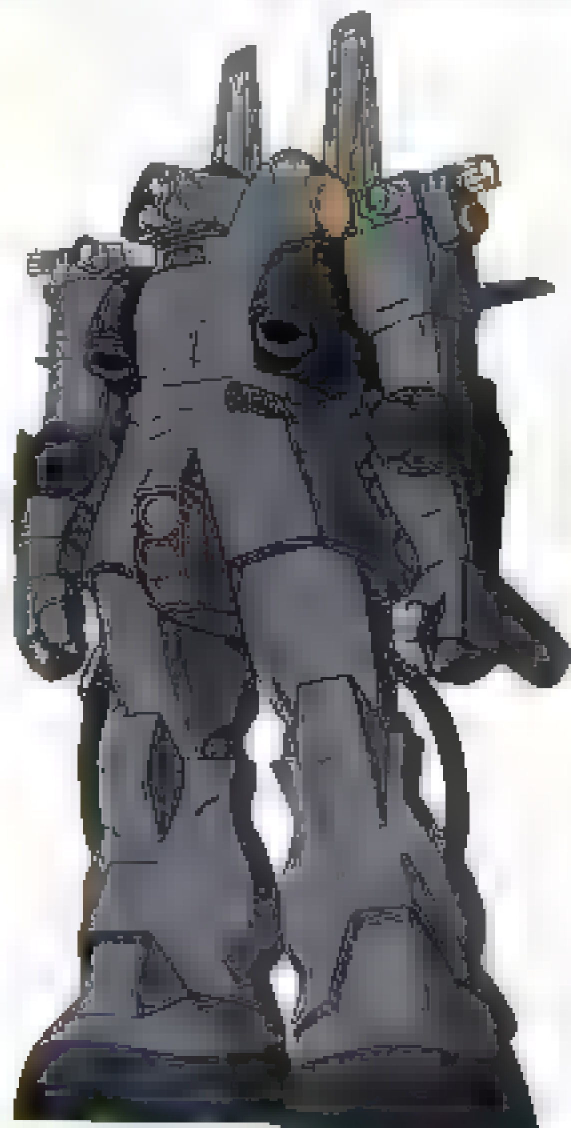
●MS-06R-1A
●高機動型ザク（黒い三連星専用機）
[ZAKU II R-1A]

MS-06R-1A SPEC
height 17.5m／weight 56.8t
armament 120mmマシンガン、240mmバズーカ、ヒート・ホーク 他
pilot ガイア、マッシュ、オルテガ



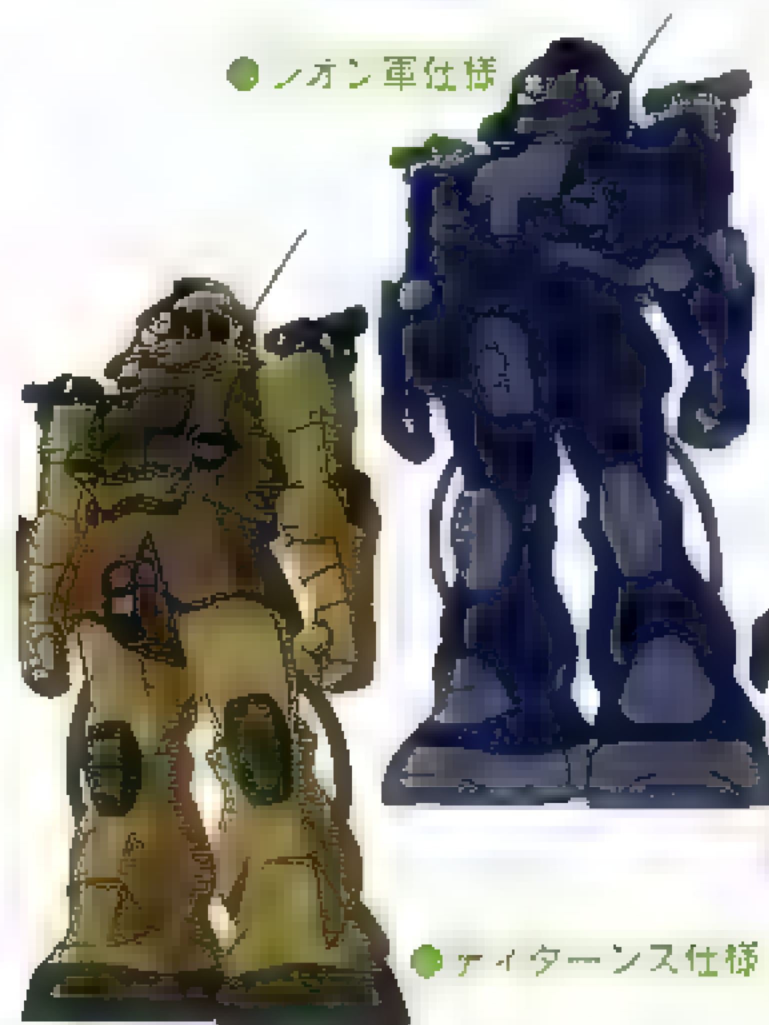
●MS-06W
●一般作業用ザク[ZAKU WORKER]

MS-06W SPEC
height 17.7m／weight 51.8t
armament —



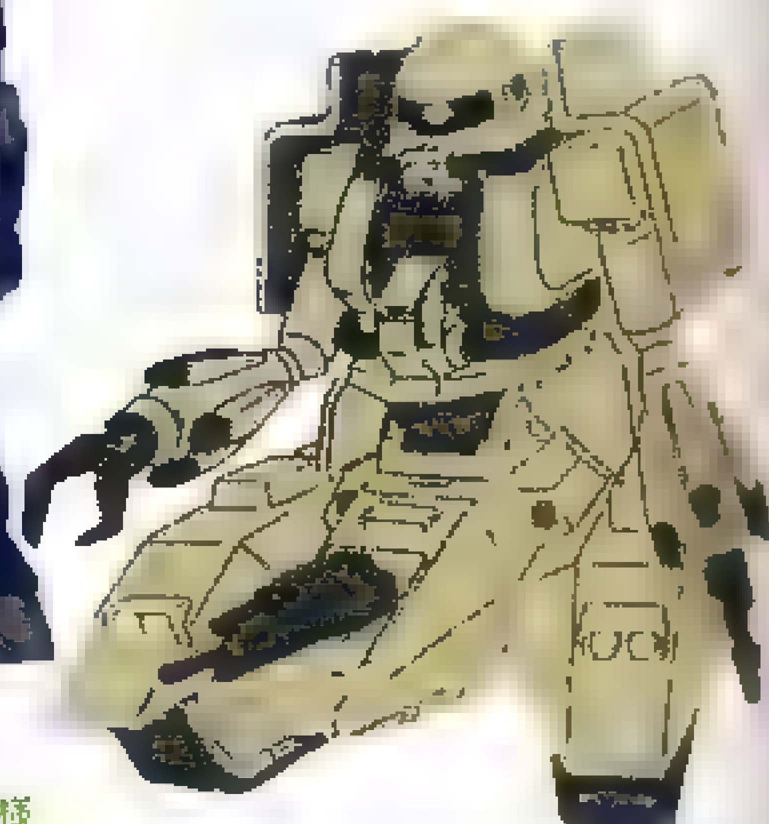
●MS-06E-3
●ザクフリッパー[ZAKU FLIPPER]

MS-06E-3 SPEC
height 16.7m／weight 61.5t
armament —
pilot —



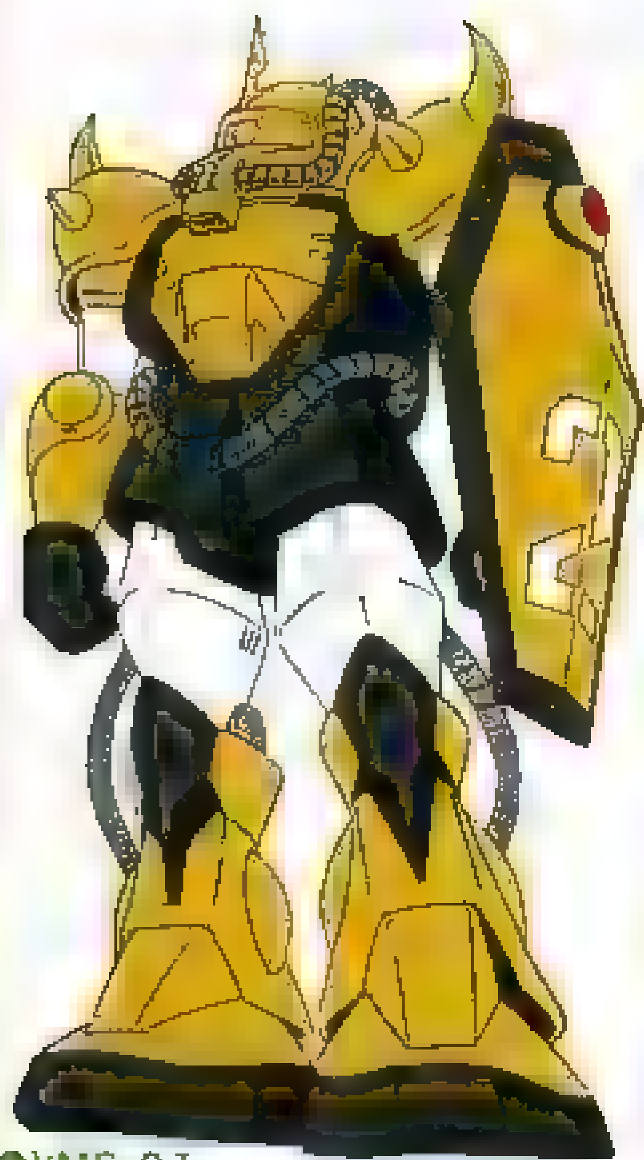
●MS-06E
●ザク強行偵察型
[RECON TYPE ZAKU]

MS-06E SPEC
height 17.7m／weight 60.4t
armament カメラ・ガン
pilot —



●MS-06V
●ザクタンク[ZAKU TANK]

MS-06V SPEC
height 14.7m／weight 53.6t
armament 3連マシンガン
pilot —



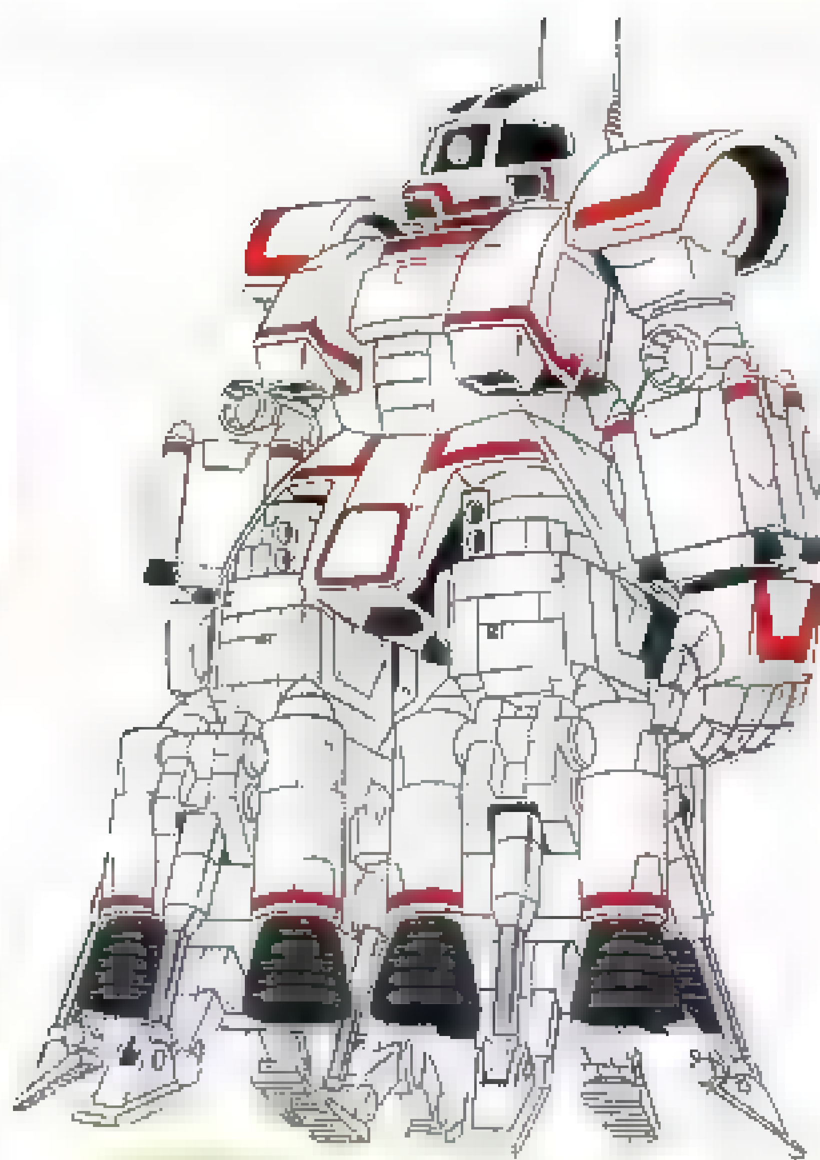
●YMS-07
●プロトタイプグフ
[PROTO TYPE GOUF]

YMS-07 SPEC
height 18 2m／weight 58 2t
armament ザク・マシンガン、他
pilot



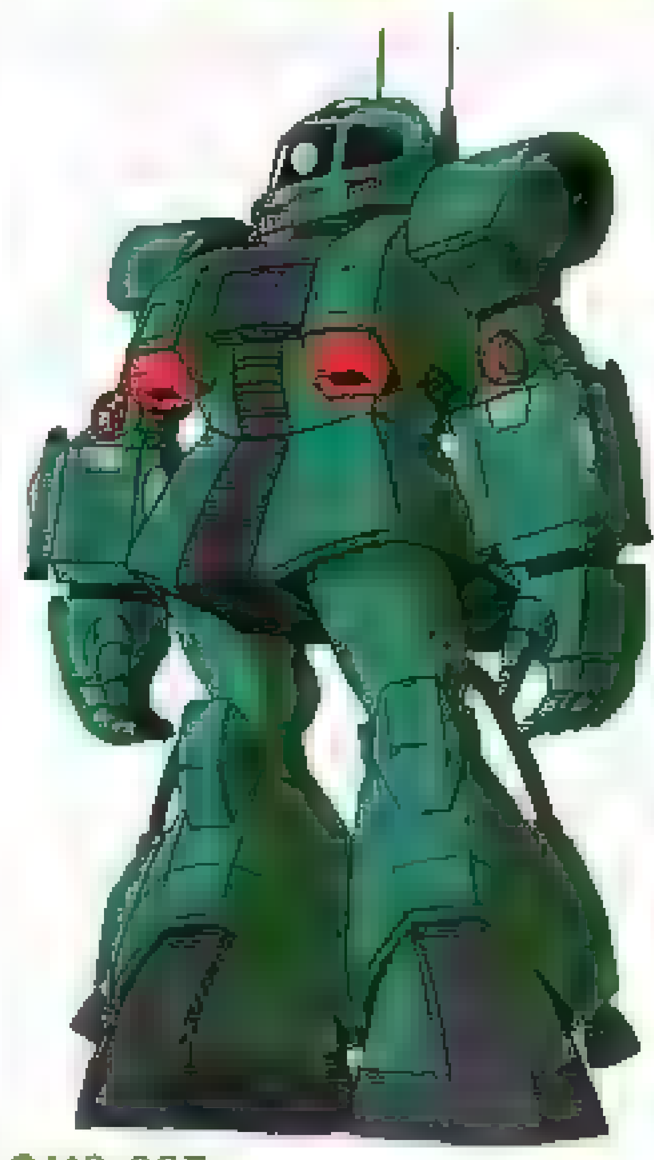
●YMS-08A
●[illegible]
[HIGH MOBILITY TEST TYPE]

YMS-08A SPEC
height 17 7m／weight 55 7t
armament ザク・マシンガン ヒート・ホーク 他
pilot



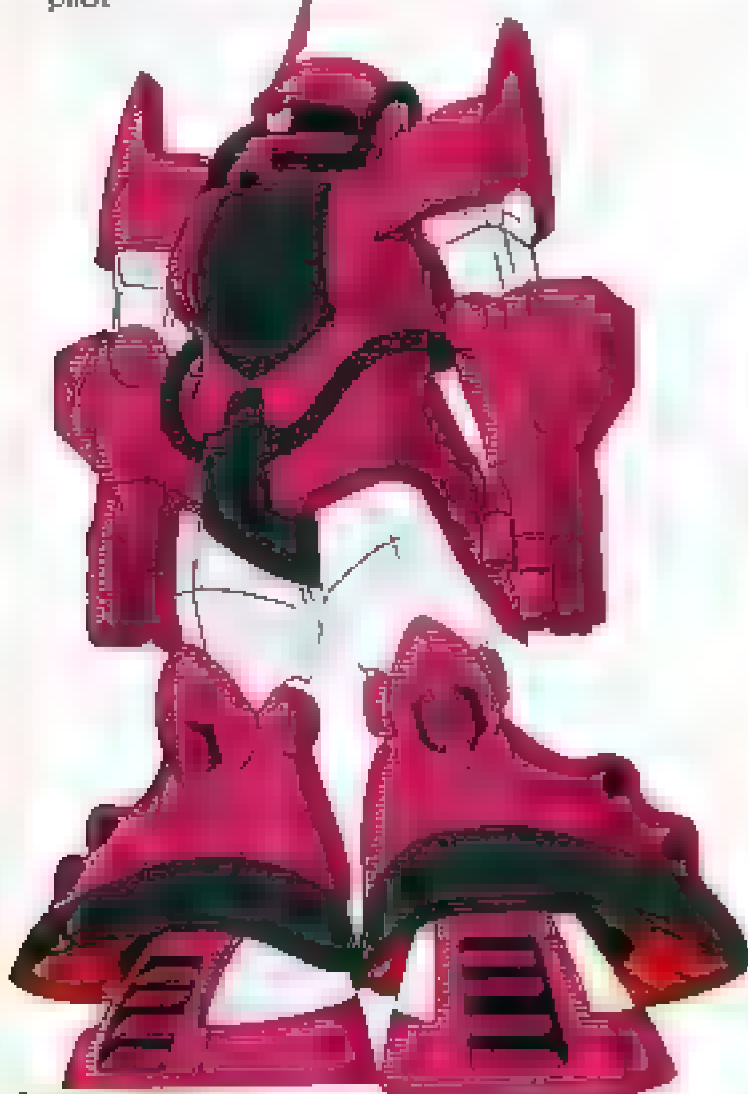
●MSN-01
●サイコミュ高機動試験用ザク
[PSYCOMU SYSTEM ZAKU]

MSN-01 SPEC
height 17 2m／weight 65 4t
armament UN KNOWN
pilot —



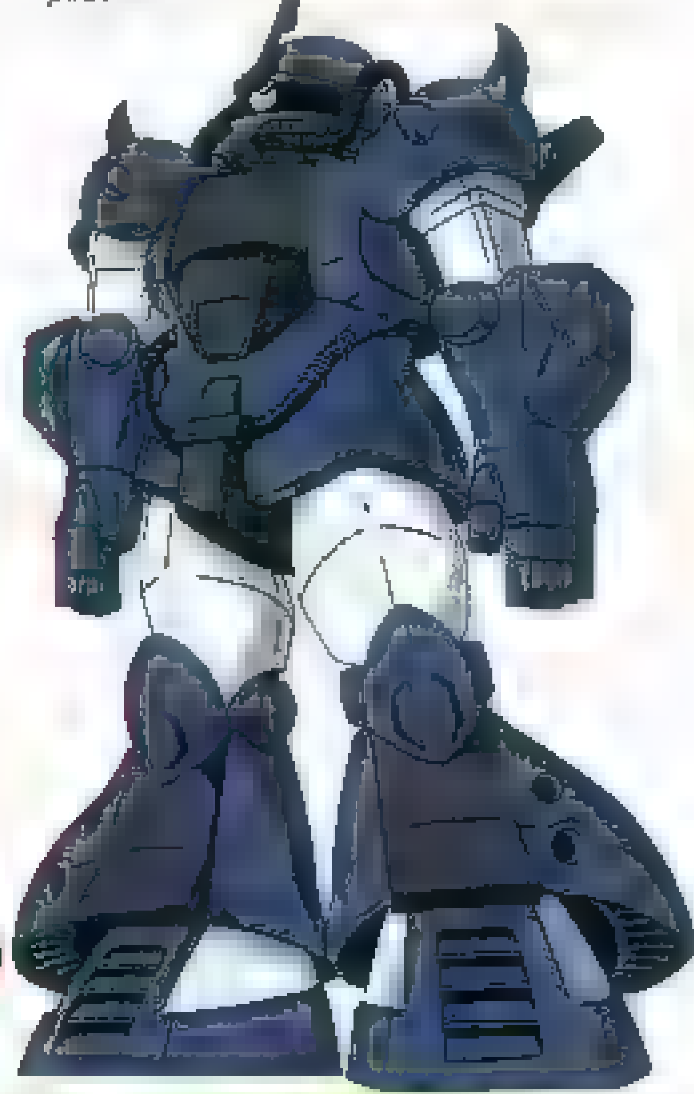
●MS-06Z
●サイコミュ試験用ザク [BISHOP]

MS-06Z-3 SPEC
height 17 7m／weight 60 4t
armament 有線制御式5連装メガ粒子砲
pilot ヤハギ フランシバック



●MS-07H-4
●グフ飛行型
[GOUF FLIGHT TYPE]

MS-07H-4 SPEC
height . 18 8m／weight 62 5t
armament 5連装機関砲×2、他
pilot フェンク・ベルナール



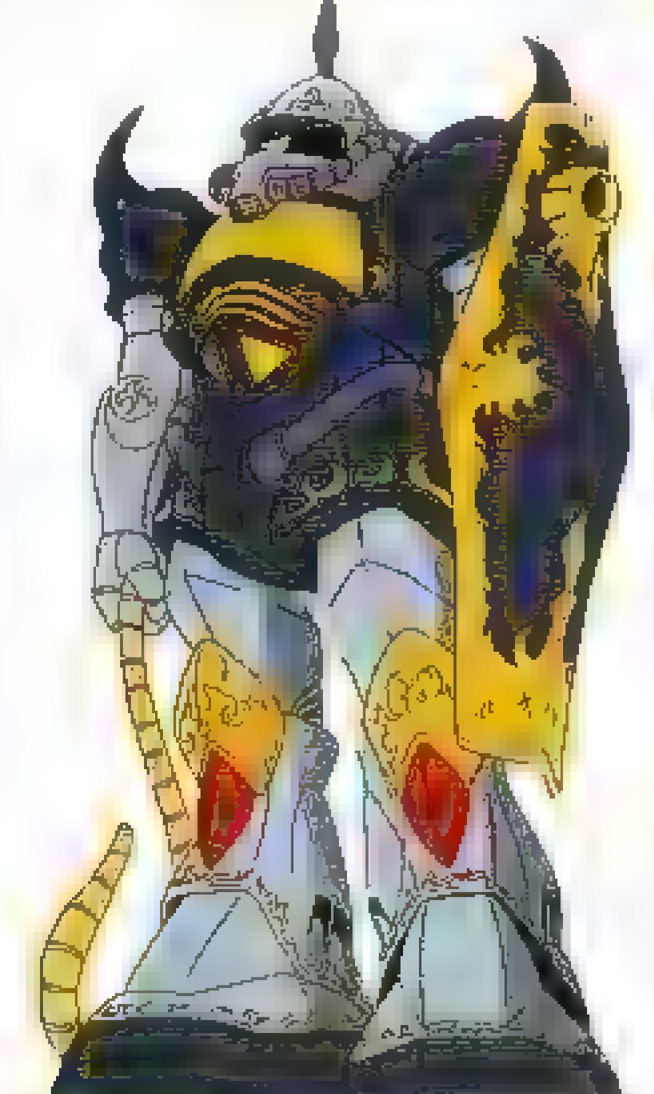
●MS-07H（連邦軍仕様カラー）
●グフ飛行型
[GOUF FLIGHT TYPE]

MS-07H SPEC
height . 18.4m／weight ' 58 5t
armament 5連装機関砲×2、他
pilot ビリー・ウォン・ダイク



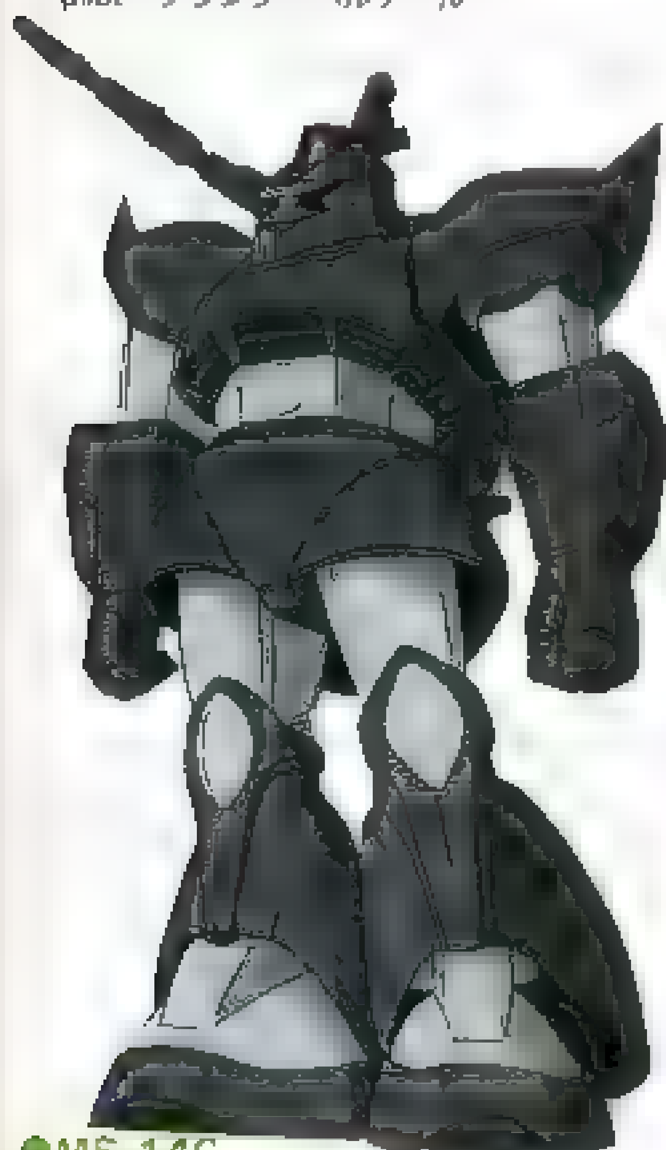
●MS-07C-3
●グフ重装改
[HEAVY ARMED CUSTOM]

MS-07B SPEC
height 17 7m／weight 64 2t
armament 5連装機関砲×2、他
pilot —



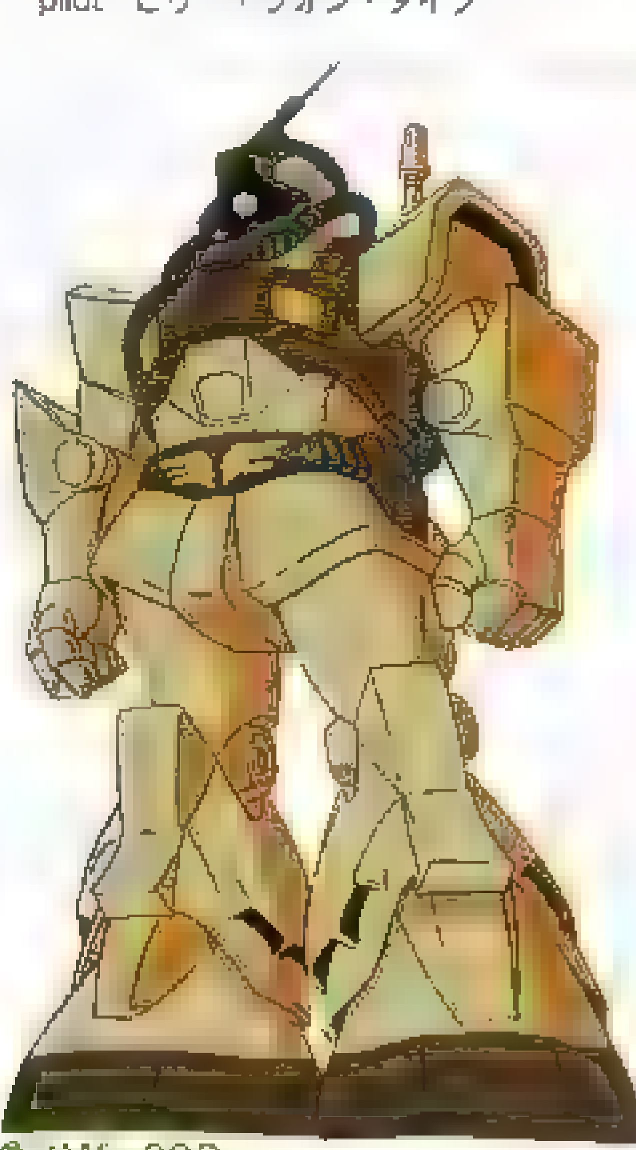
●MS-07B
●グフ（マ クベ大佐専用機
[M'QUVE'S GOUF]

MS-07B SPEC
height 18 2m／weight 58 5t
armament 5連装機関砲 ヒート ロッド、ヒート サーベル 他
pilot マ クベ



●MS-14C
●ゲルググキャノン
[GELGOOG CANNON]

MS 14C SPEC
height 19 2m／weight 44.5
armament ビ ム キャノン ビーム ライフル、他
pilot ジェラルド・サカイ



●YMS-09D
●ドム・トロピカルテストタイプ
[DOM TROPICAL TEST TYPE]

YMS-09D SPEC
height 18.5m／weight 65.1t
armament ジャイアント・バズ、ヒート剣、他
pilot ロイ グリンウッド



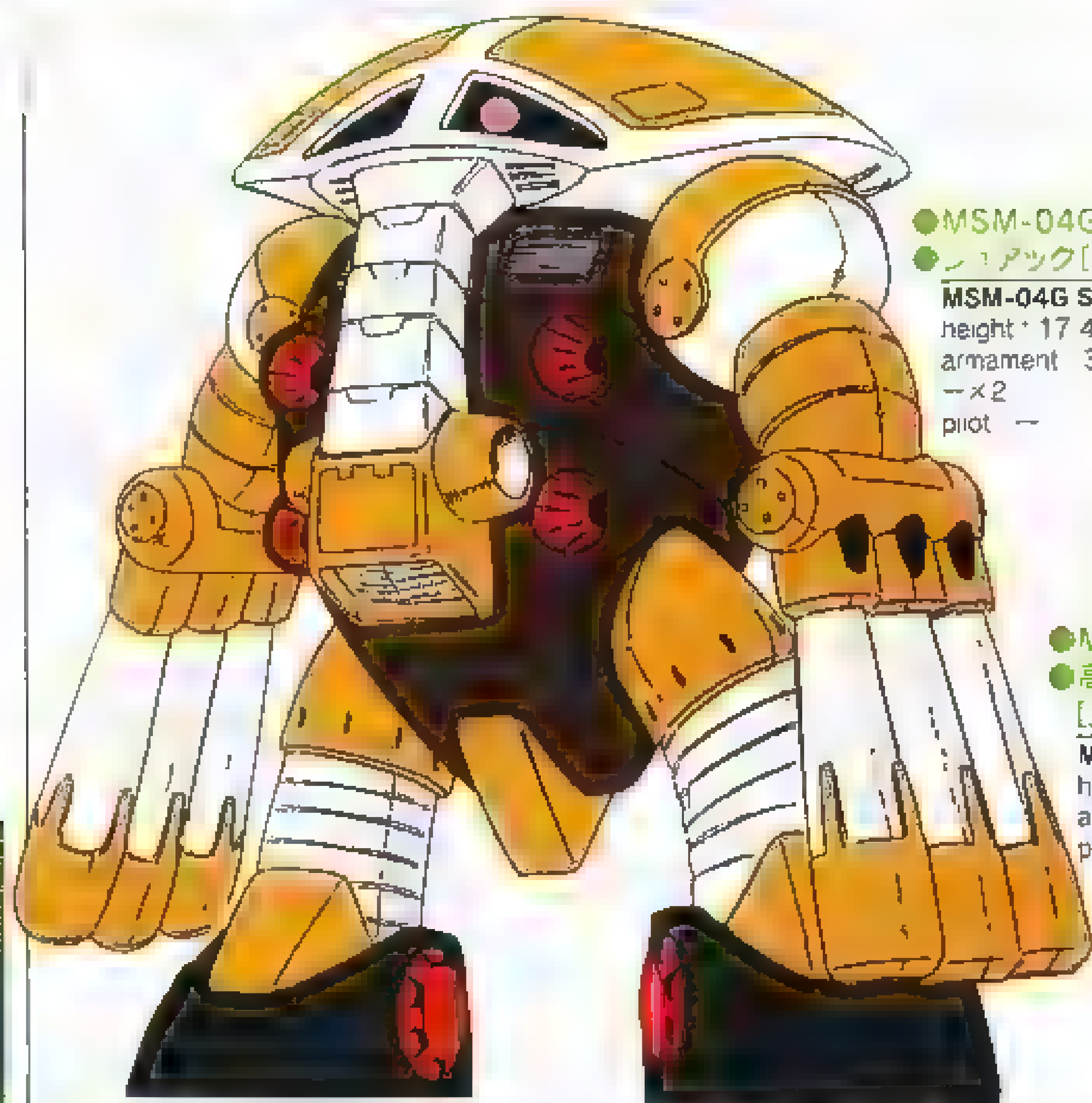
●YMS-09
●プロトタイプドム
[PROTO TYPE DOM]

YMS-09 SPEC
height 18 6m／weight 60 8t
armament ジャイアント・バズ、ヒート・サーベル 他
pilot クランベリー



●MS-07C-5
●グフ試作実験機
[GOUF TEST TYPE]

MS-07C-5 SPEC
height 18 7m／weight 57 4t
armament.ヒート サーベル 他
pilot





●MSM-04G
●ジュアッグ[JUAGG]

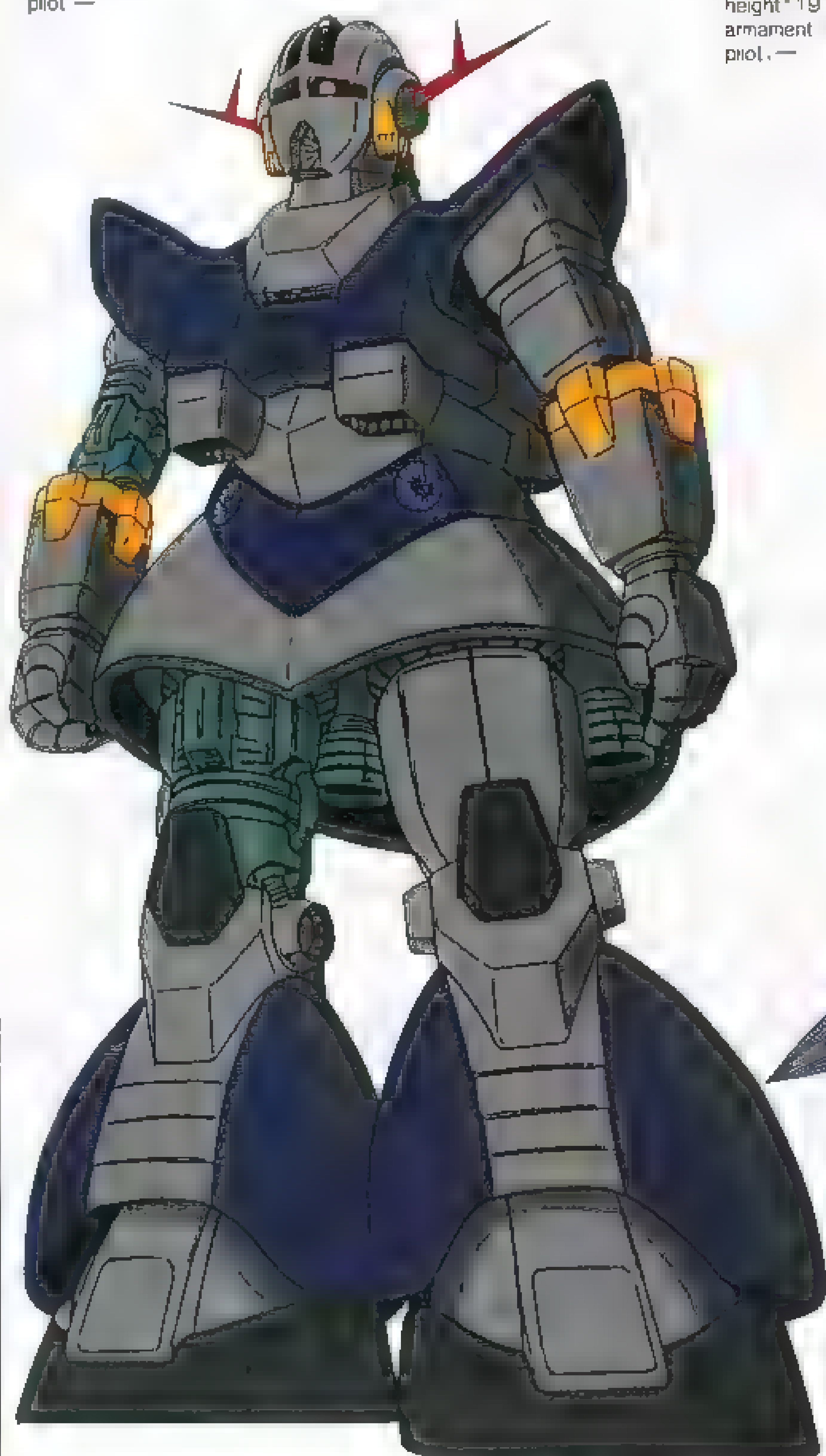
MSM-04G SPEC
height : 17.4m／weight : 137.3t
armament : 3連装320mmロケット・ランチャー×2
pilot : —

●MS-14B
●高機動型ゲルググ(ジョニー・ライデン少佐専用機)
[J・RIDEN'S GELGOOG]

MS-14B SPEC
height : 19.2m／weight : 53.5t
armament : ビーム・ライフル、ビーム・ソード、他
pilot : ジョニー・ライデン

●MSN-02
●ジオング(完成機)[PERFECT ZEONG]

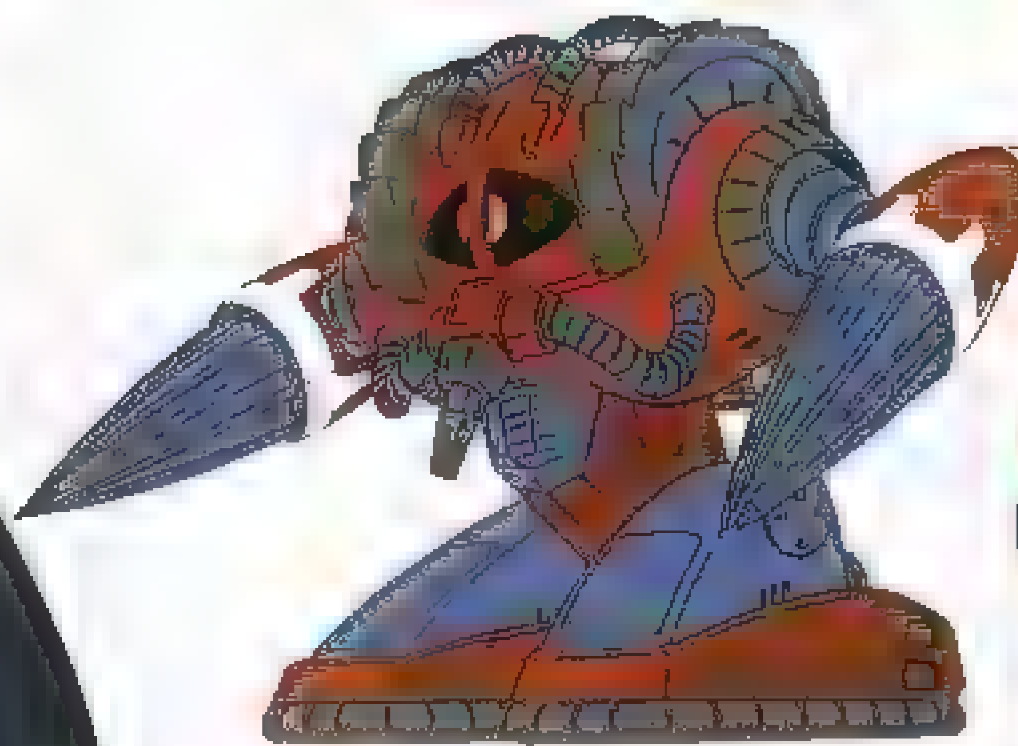
MSN-02 SPEC
height : 35.8m／weight : 317.2t
armament : 有線制御式メガ粒子砲×2、メガ粒子砲×3
備考／80%の完成度で出撃したジオングに、歩行ユニットを搭載したもの。俗に「パーフェクトジオング」と呼ばれる
pilot : —

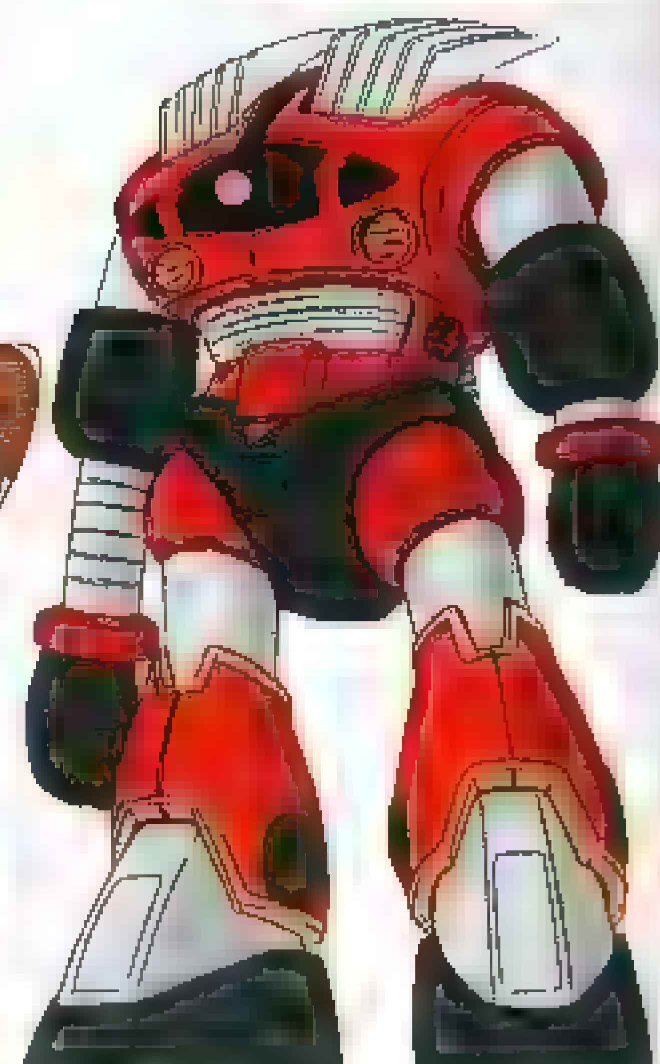


●MSM-04N
●アッグガイ[AGG GUY]

MSM-04N SPEC
height : 19.0m／weight : 91.6t
armament : バルカン砲×4、ヒート・ロッド×4
pilot : —





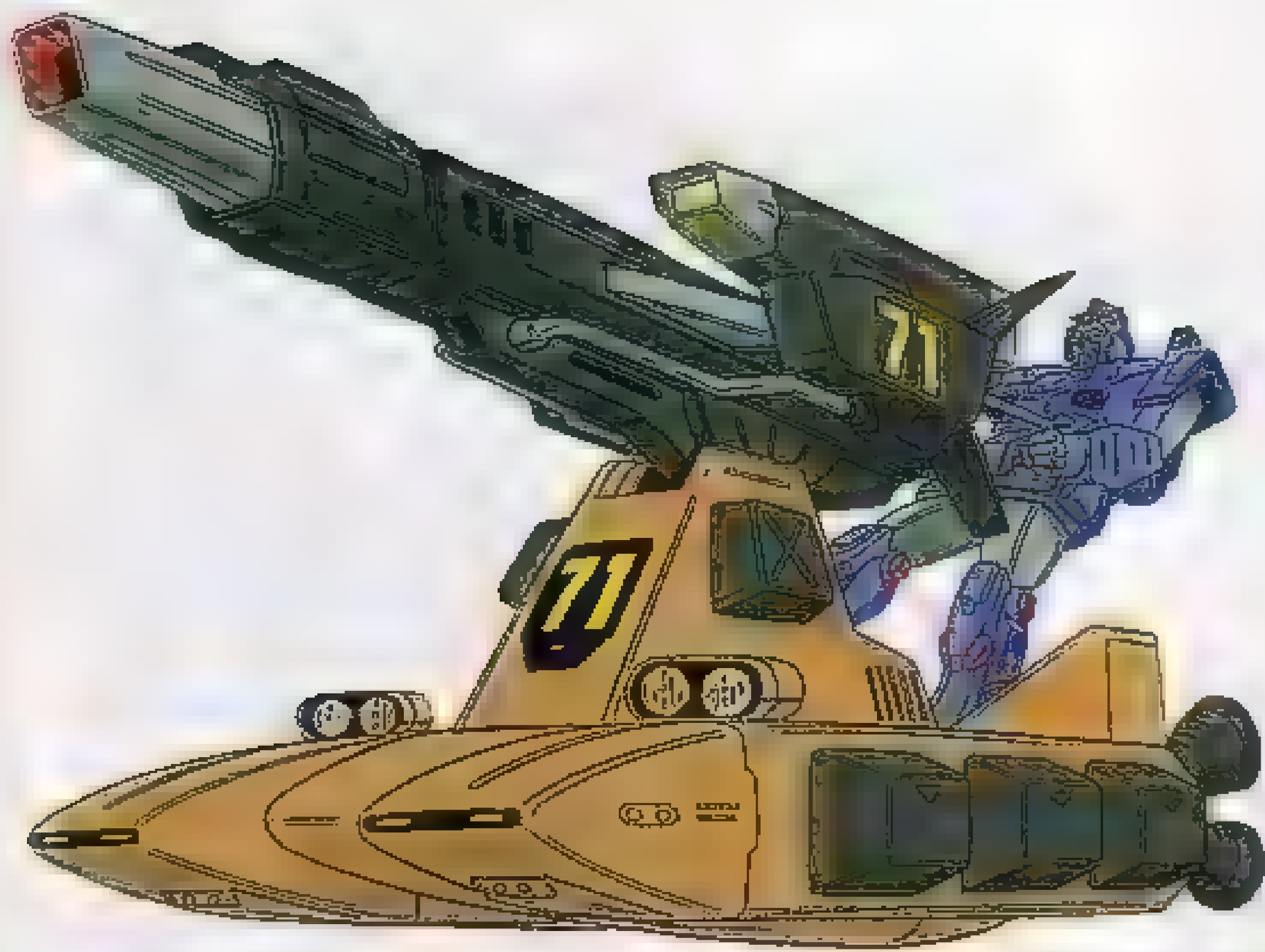


●[illegible]
●アッグ[ACG]

EMS-05 SPEC
height : 1[illegible].6m／weight : 69.4t
armament : 大型[illegible]×2、レーザー・トーチ
pilot : —

●MSM-08
●ゾゴック[ZOGOK]

MSM-08 SPEC
height : 18.2m／weight : 77.4t
armament : ワイドカッター、アームパンチ
pilot : —



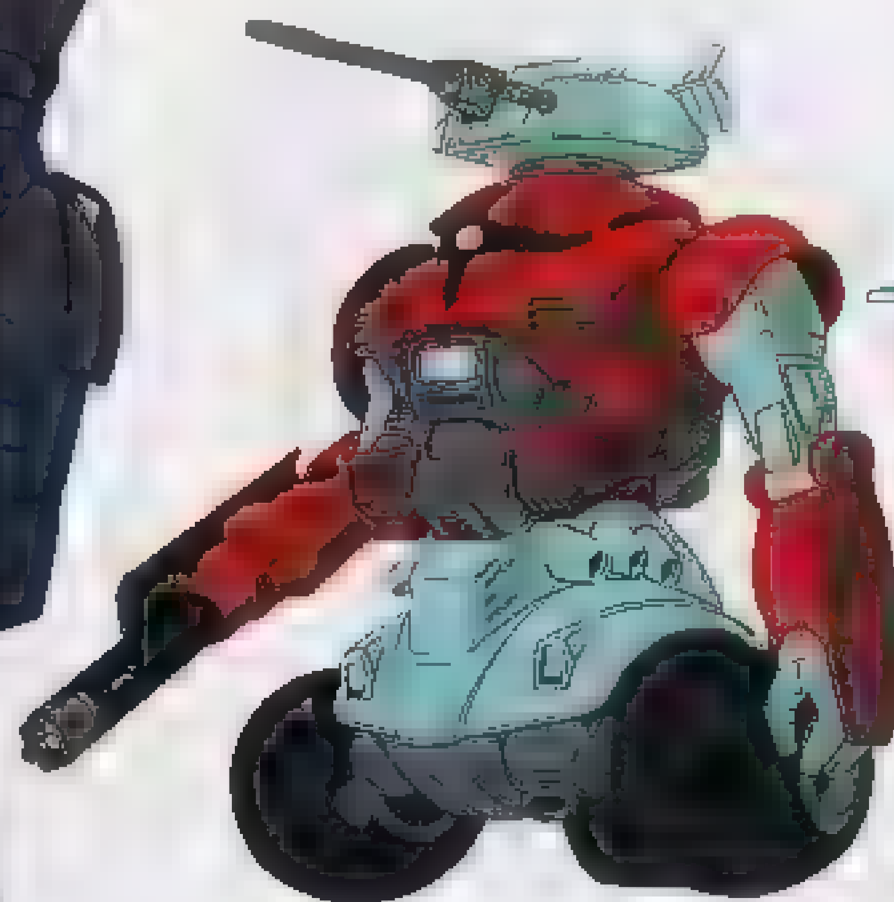


● [illegible]ストライ[illegible]
モビルス[illegible]ツの支援用として試作された[illegible]地球連邦軍の対戦艦用移動砲座。MSの制御によって大口径のメガ粒子砲を発射する。

● FA 78 2
● [illegible] (HEAV[illegible] G[illegible]NDAM)

FA-78-2 SPEC
height 18.4m weight 52.2t
armament ビ[illegible]ム キャ[illegible] ビ[illegible]ム サーベル
pilot テン・バザ[illegible]ク







● MS 11
● [illegible] ザク (ACT[illegible] [illegible]AKE)

MS-11 SPEC
height 18.2m/weight 59.1t
armament [illegible] ガン 他
pilot [illegible]

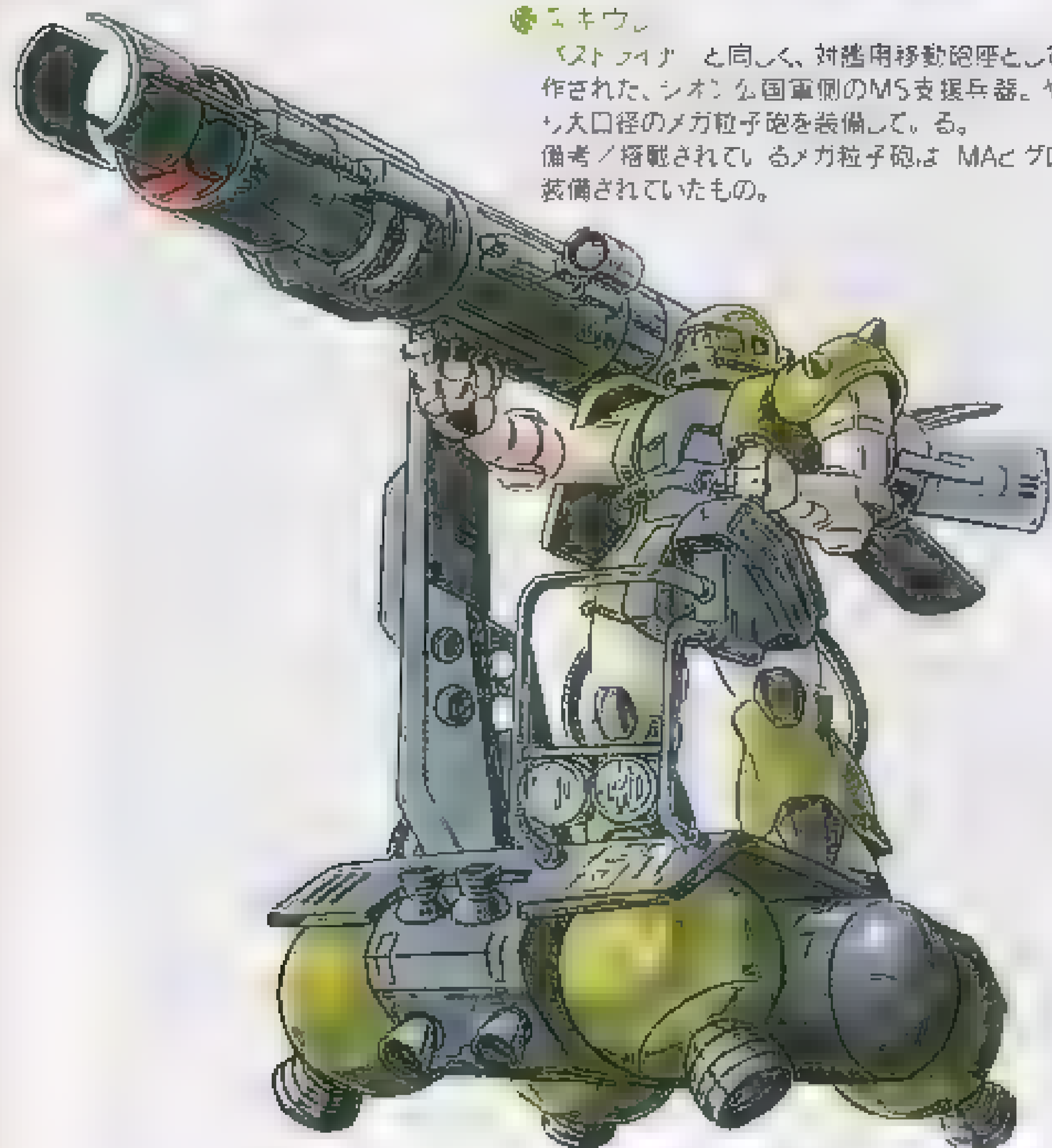
● M[illegible] 12
● ギカ[illegible] (GI[illegible]AN[illegible])

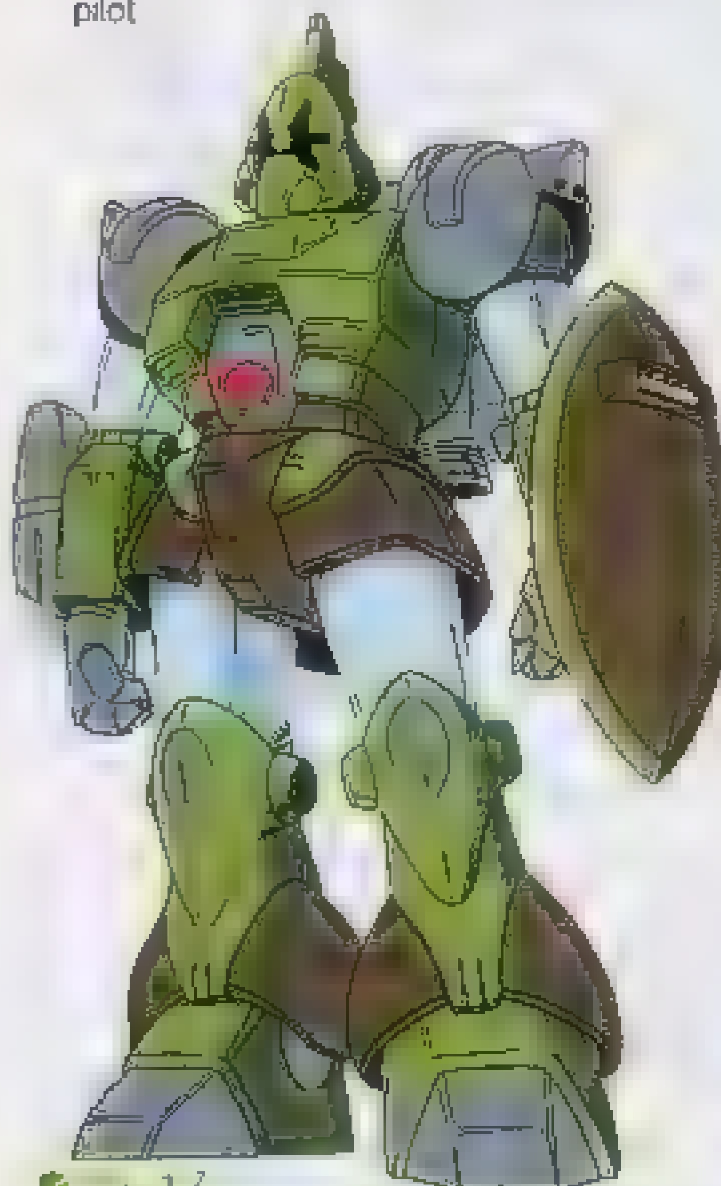
MS-12 SPEC
height 13.9m weight 71.1t
armament 180mm無反動砲、4連装機関砲
pilot

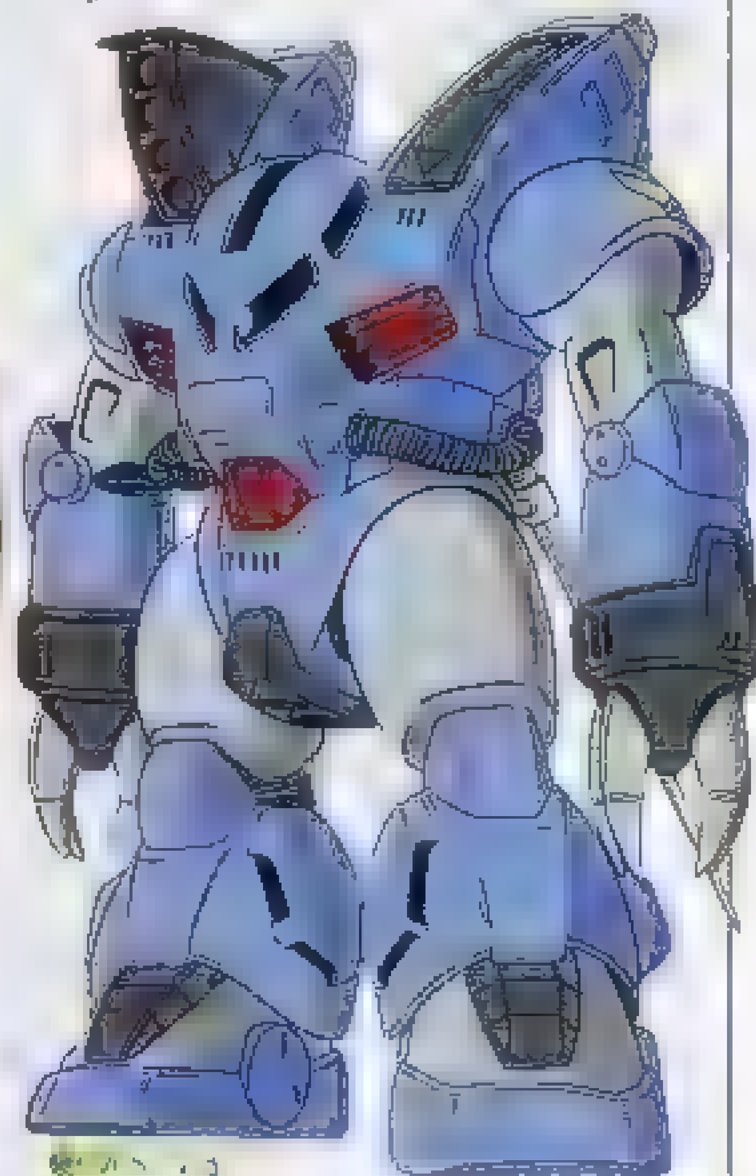
● MS-10
● [illegible] (D[illegible]W A[illegible]E)

MS-10 SPEC
height 18.9m/weight 61.4t
armament ジャイアント バズ、ヒート サーベル
pilot [illegible]

● [illegible]キウ[illegible]
[illegible]ストライ[illegible]と同じく、対艦用移動砲座として試作された、ジオン公国軍側のMS支援兵器。やはり大口径のメガ粒子砲を装備している。
備考／搭載されているメガ粒子砲は MAとグロに装備されていたもの。





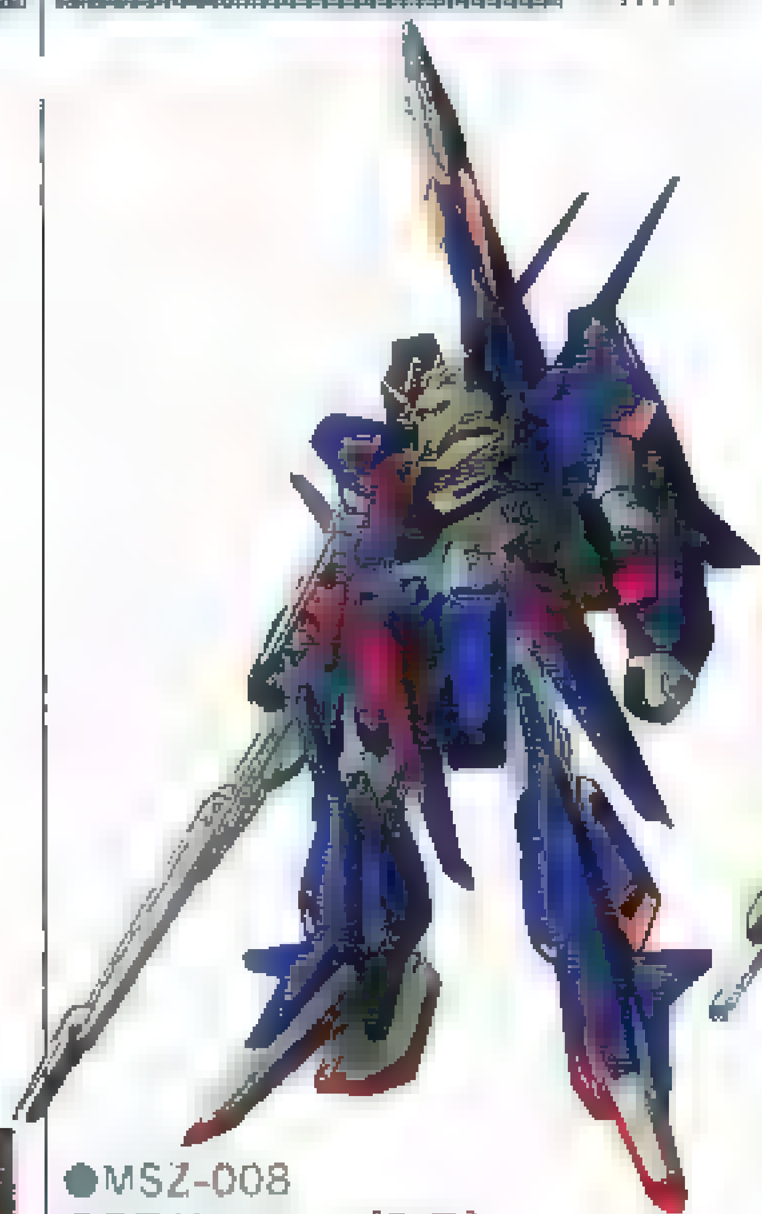


● [illegible] 17
● [illegible] (CA[illegible] EA[illegible] D[illegible])

MS-17 SPEC
height 18.4m weight 41.7t
armament ビ[illegible]ム ライフル、ビーム サーベル 他
pilot [illegible]

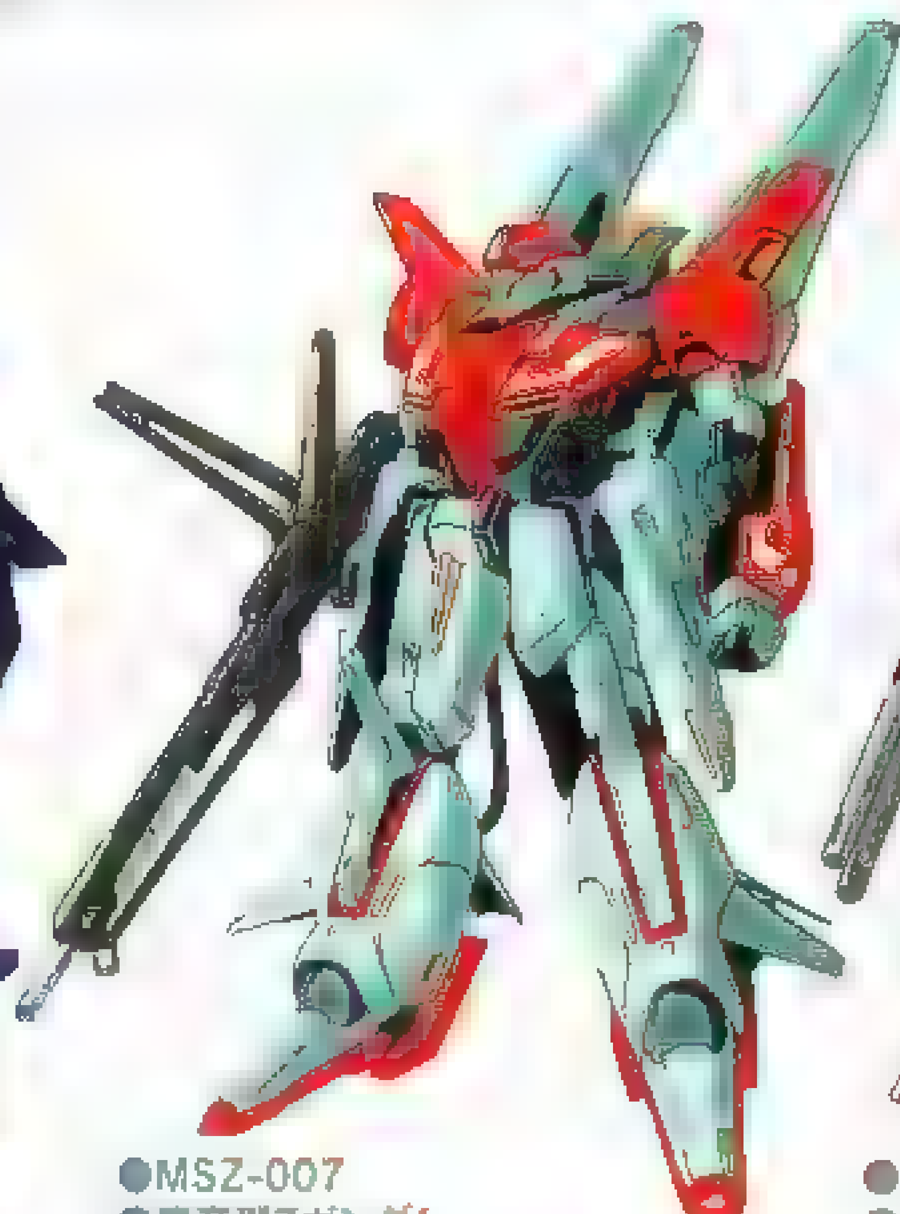
● [illegible]
● [illegible]

MS-13 SPEC
height 15.1m/weight 89.7t
armament 4連装ミサイルランチャ[illegible]、特殊ハンマー・ガン
pilot ダル



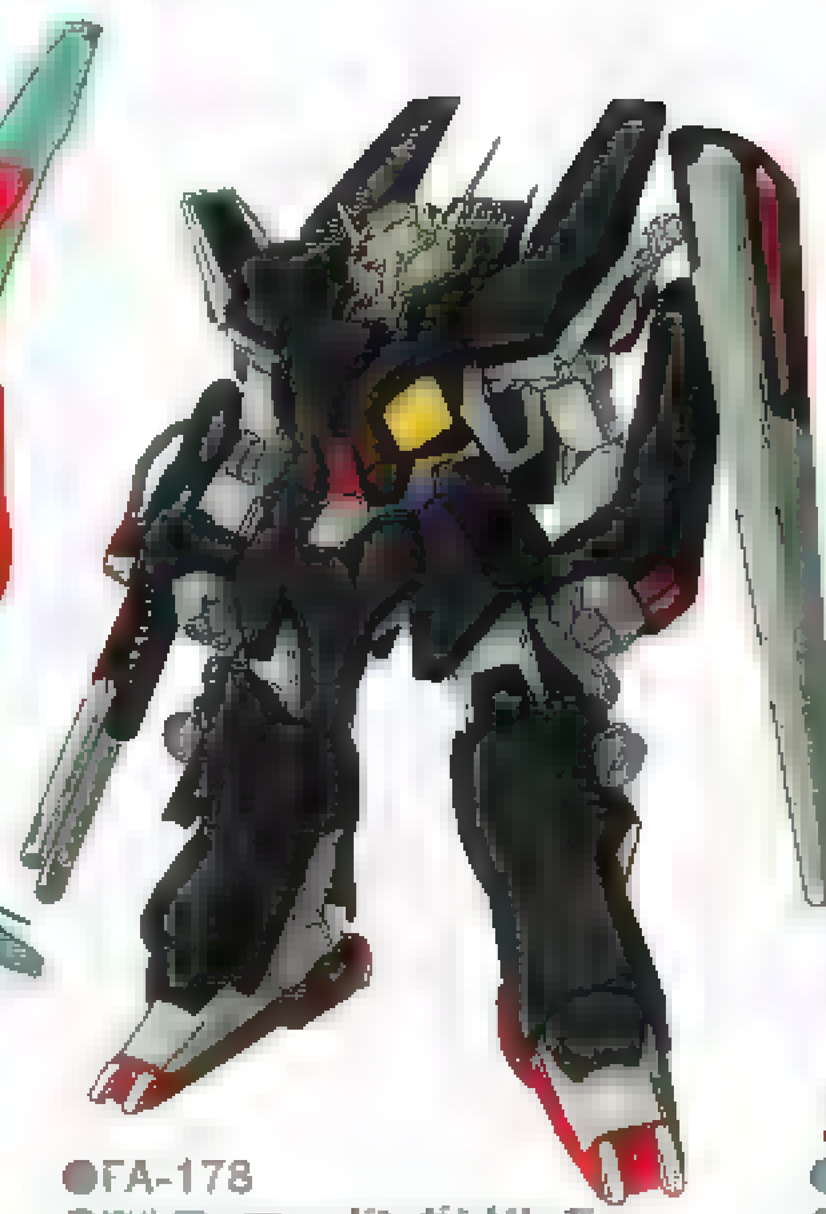
●MSZ-008
●ZII(ゼ ノー [Z II]

MSZ-008 SPEC
height 18 3m/weight 31.1t
armament メガビーム ライフル、ビーム・サーベル×2
pilot —



●MSZ-007
●量産型Zガンダム
[Z GUNDAM MASS PRODUCT TYPE]

MSZ 007 SPEC
height 20 4m/weight 30 9t
armament メガビーム ライフル、ビーム サーベル×2
pilot



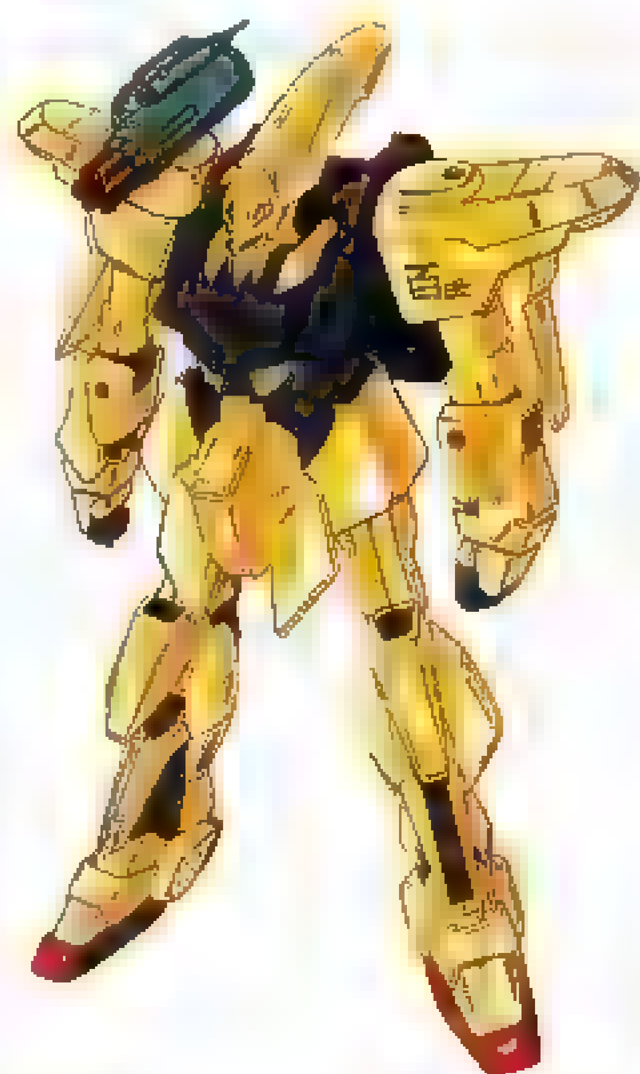
●FA-178
●フルアーマー ガンダムMk-II
[FULL ARMER GUNDAM Mk-II]

FA-178 SPEC
height 18 5m/weight 53 2t
armament 2連装ビーム ガン(グレネードランチャー装備)、他
pilot —



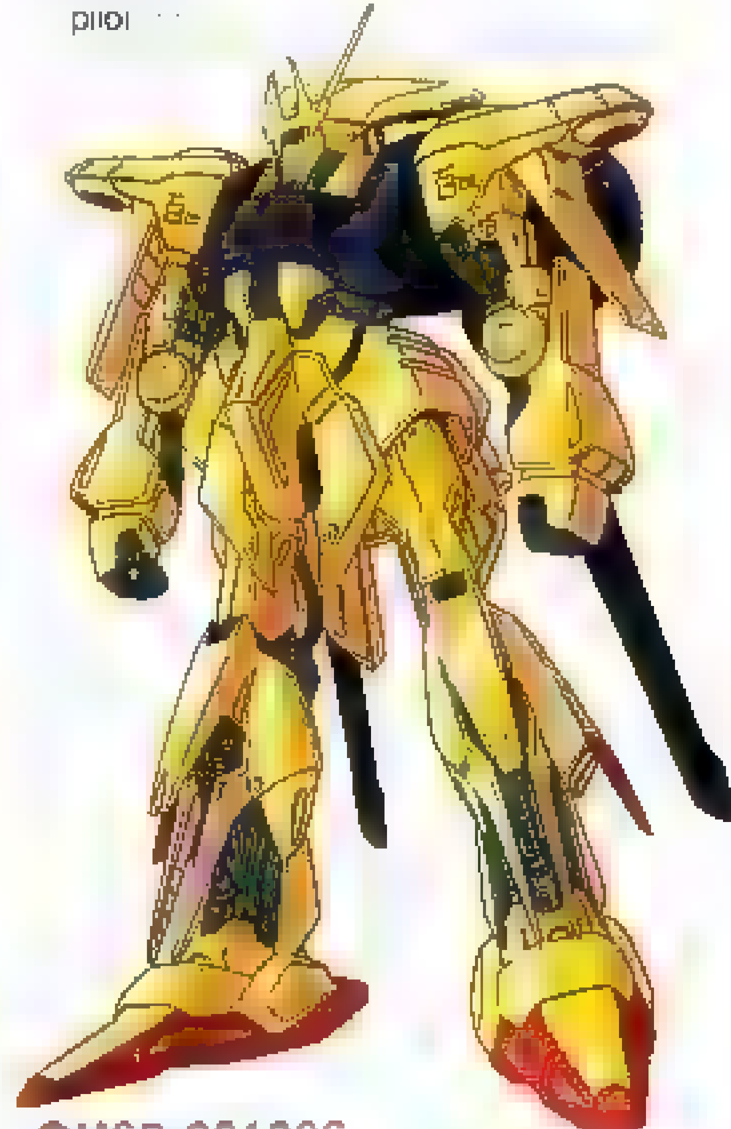
●MSF-007
●ガンダムMk III
[GUNDAM Mk-III]

MSF-007 SPEC
height 19 5m/weight 32 1t
armament ビーム・サーベル×2 ビ ム ライフル 2連装ビーム キャノン
pilot —



●MSR-00100S
●百式改量産型
[M P T HYAKUSHIKI KA]

MSR-00100S SPEC
height 19 2m/weight 39 2t
armament 多目的ランチャー ユニット ビーム・ライフル、他
pilot —



●MSR-00100S
●百式改
[HYAKUSHIK -KAI]

MSR-00100S SPEC
height 19 2m/weight 39 2t
armament パルス レ ザ 砲×2、ビーム ガトリングガン×2、他
pilot —



●MSZ-006-X2
●プロトZガンダム
[PROTO TYPE Z GUNDAM]

MSZ-006-X2 SPEC
height 19 6m/weight 29 9t
armament ビーム サーベル×2 ビーム ライフル
pilot —



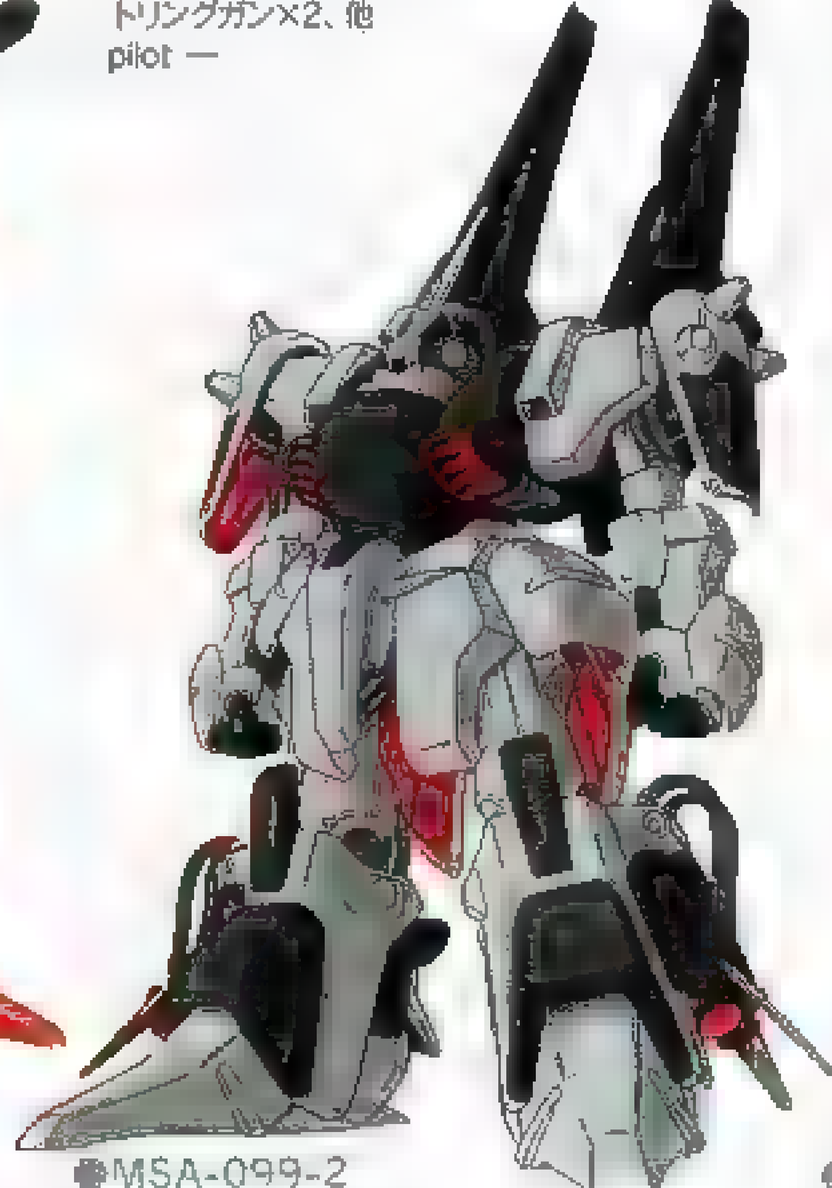
●MSZ-006-X1
●プロトZガンダム
[PROTO TYPE Z GUNDAM]

MSZ-006-X1 SPEC
height 19 6m/weight 29 9t
armament ビーム サーベル×2 ビーム ライフル
pilot



●MSA 004K
●ネモIII
[NEMO III]

MSA-004K SPEC
height 18 5m/weight 45 4t
armament ビ ム・キャノン、バルカン砲、ビーム・ライフル、他
pilot —



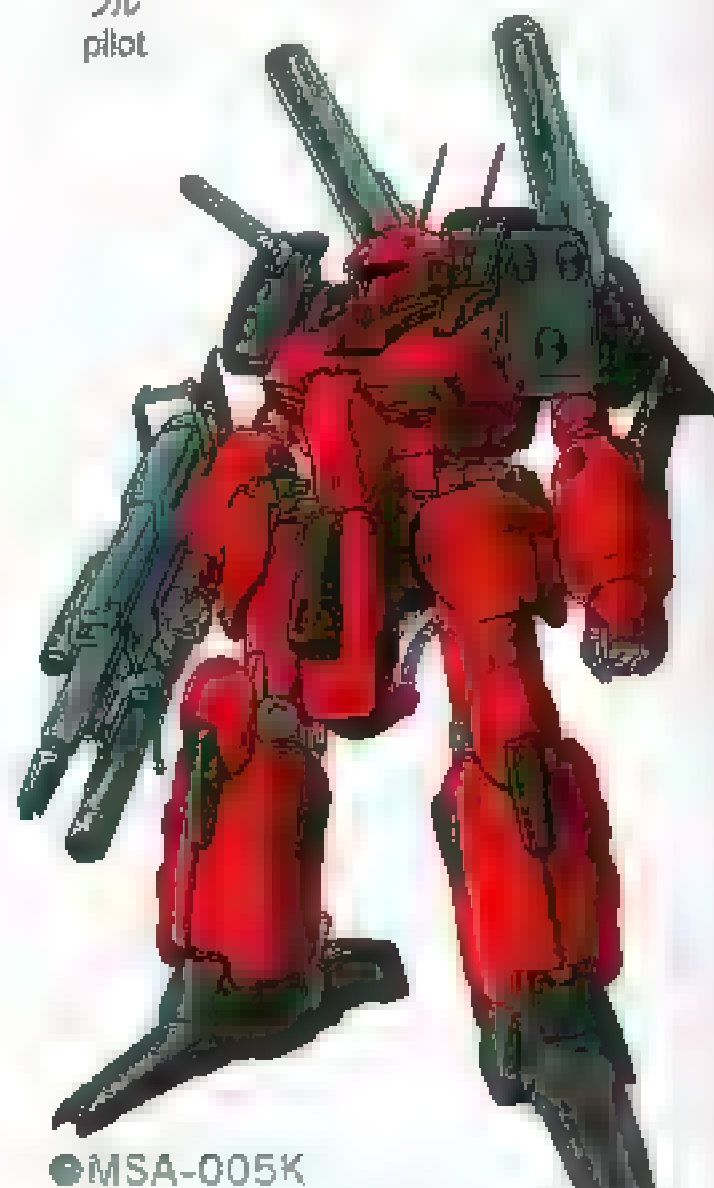
●MSA-099-2
●リック・ディアスII
[RICK DIAS II]

MSA-099-2 SPEC
height 18 52m/weight 30 7t
armament 2連装メガビーム・ガン、ビーム・サーベル
pilot —



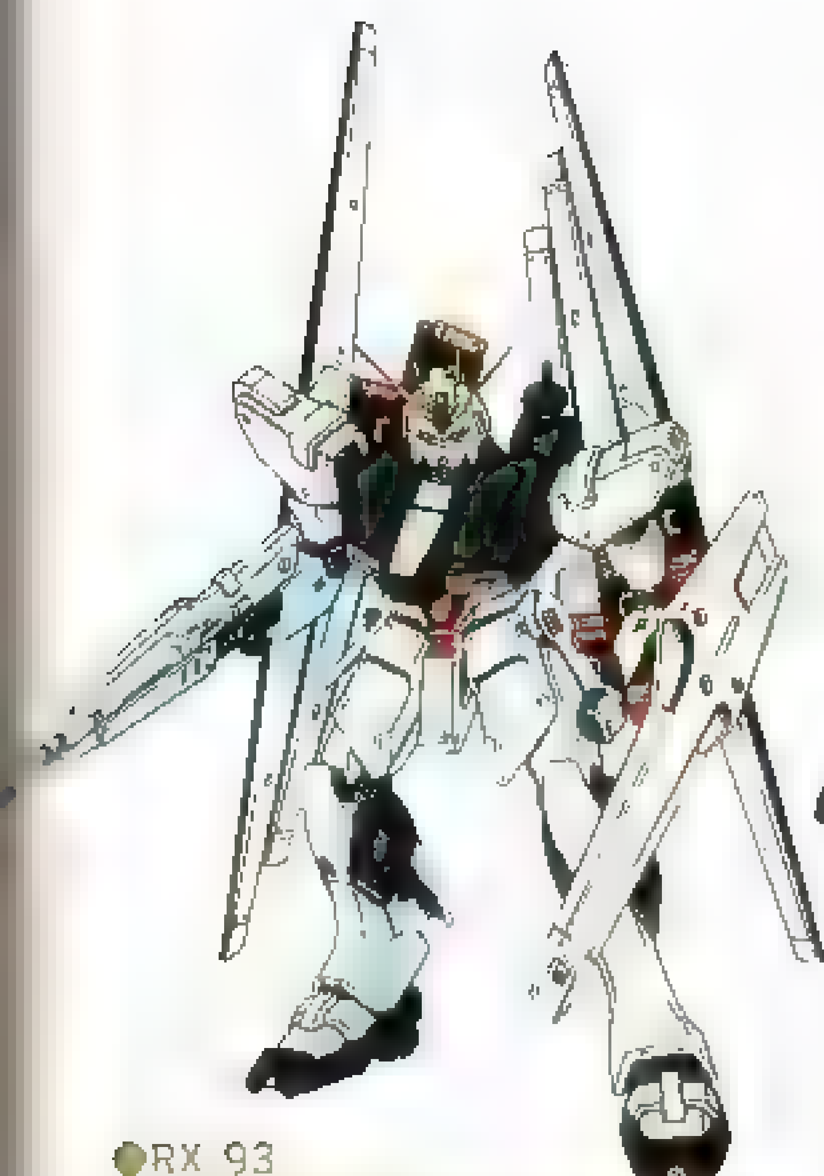
●MSA-005S
●メタス改
[METHUSS CUSTOM]

MSA-005S SPEC
height 18 3m/weight 34.9t
armament ハイ・メガ キャノン、ビーム サーベル×2
pilot —



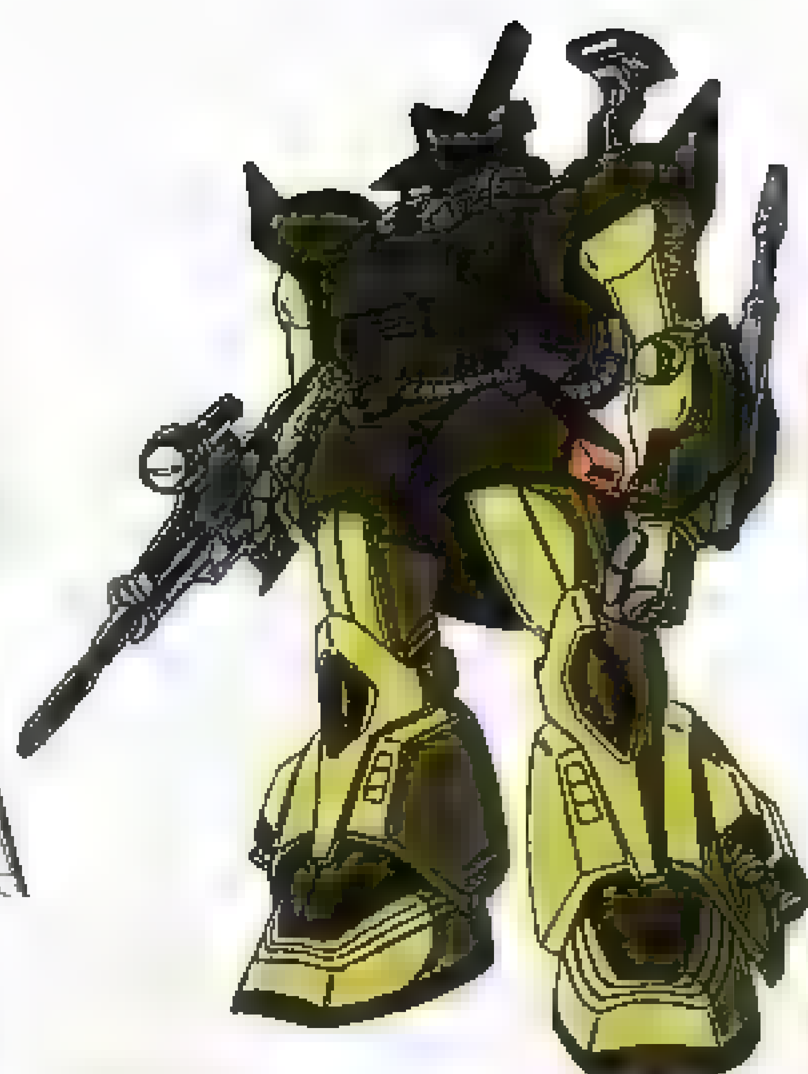
●MSA-005K
●ガンキャノン・ディテクター
[GUN CANNON DT]

MSA-005K SPEC
height 18 5m/weight 34 5t
armament ビーム・キャノン×2、ビーム ライフル、他
pilot —



●RX 93
●νガンダム(ダブル・フィン・ファンネル装備)
[ν GUNDAM DFF]

RX-93 SPEC
height 22 0m/weight 27 9t
armament ビーム・ライフル、フィン・ファンネル×2、他
pilot



●MS 14D
●デザートゲルググ
[DESERT GELGOOG]

MS-14D SPEC
height 19 8m weight 43 7t
armament ビーム・ライフルアームド・バスター、他
pilot



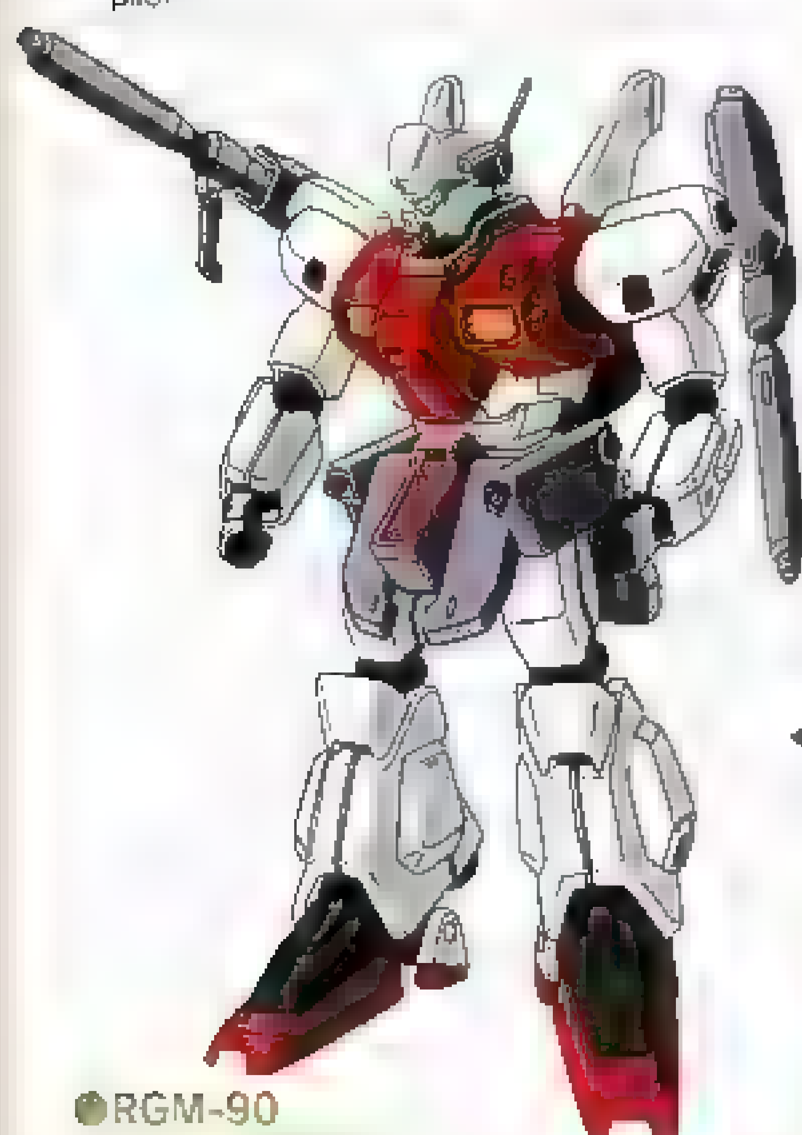
●MS 06DRC
●デザートザク ロンメルカスタム
[DESERT ZAKU RC]

MS-06DRC SPEC
height 17 8m/weight 58 7t
armament ロングレンジ ライフル、シールド・クロー、他
pilot デザ ト ロンメル



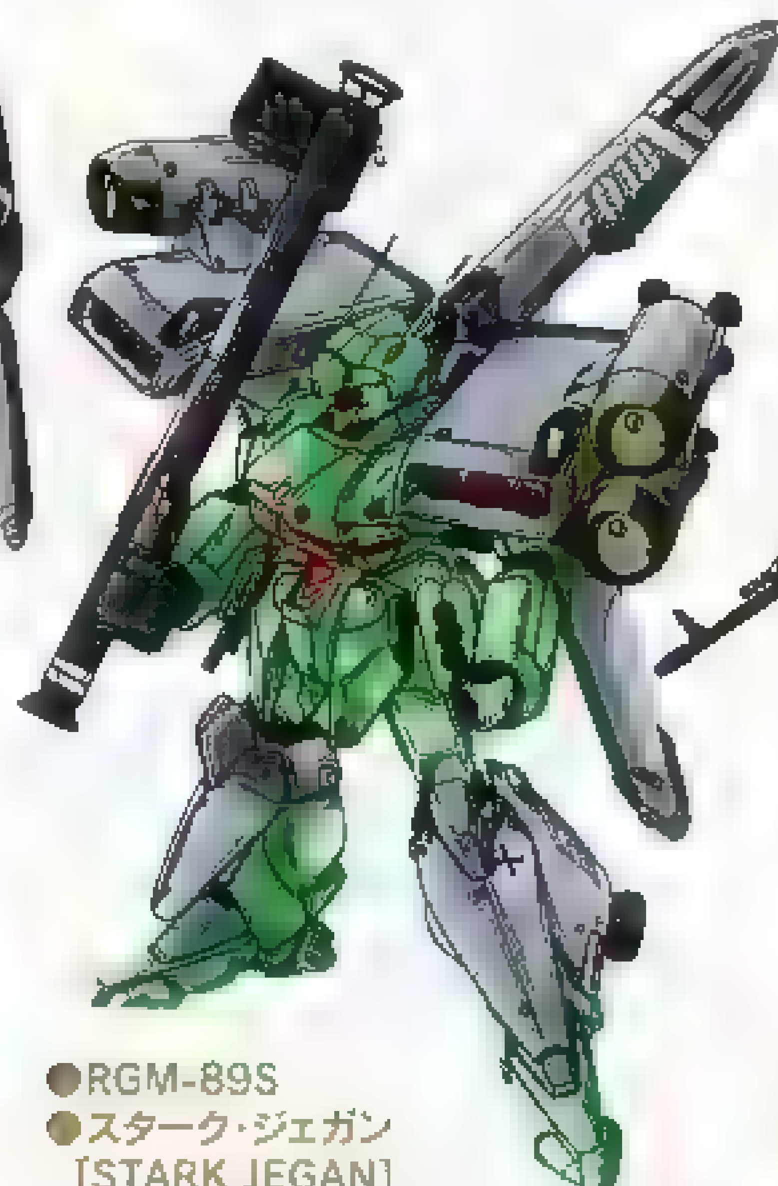
●RMS-188M
●ザクダイバー
[ZAKU DIVER]

RMS 188MD SPEC
height 17 7m/weight 45 8t
armament サブロック ガン、他
pilot ―



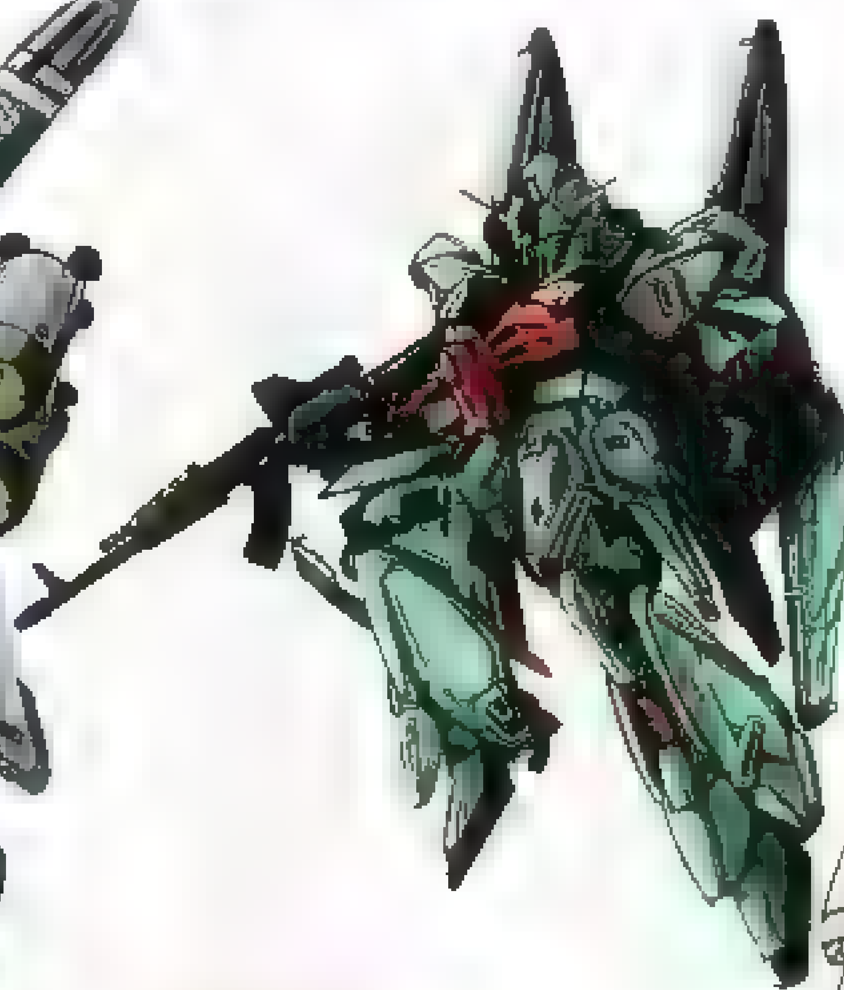
●RGM-90
●ジェガン重装改
[JEGAN HEAVY ARMED TYPE]

RGM 90 SPEC
height 19 0m/weight 22 5t
armament ショルダ ・ビ ム・キャノン、ミサイルポット×2、他
pilot ―



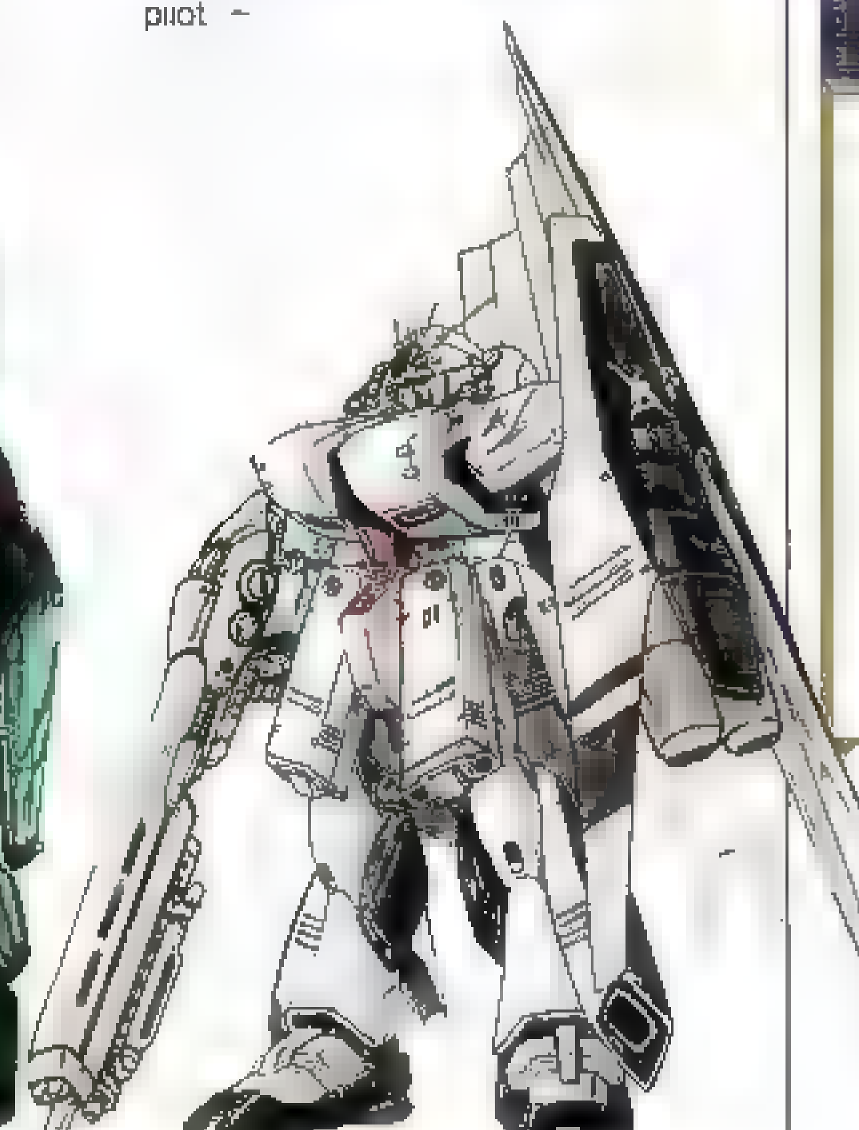
●RGM-89S
●スターク・ジェガン
[STARK JEGAN]

RGM-89S SPEC
height 19 2m/weight 28 4t
armament ハイパーバズーカ、メガ マシン・キャノン×2 他
pilot ―



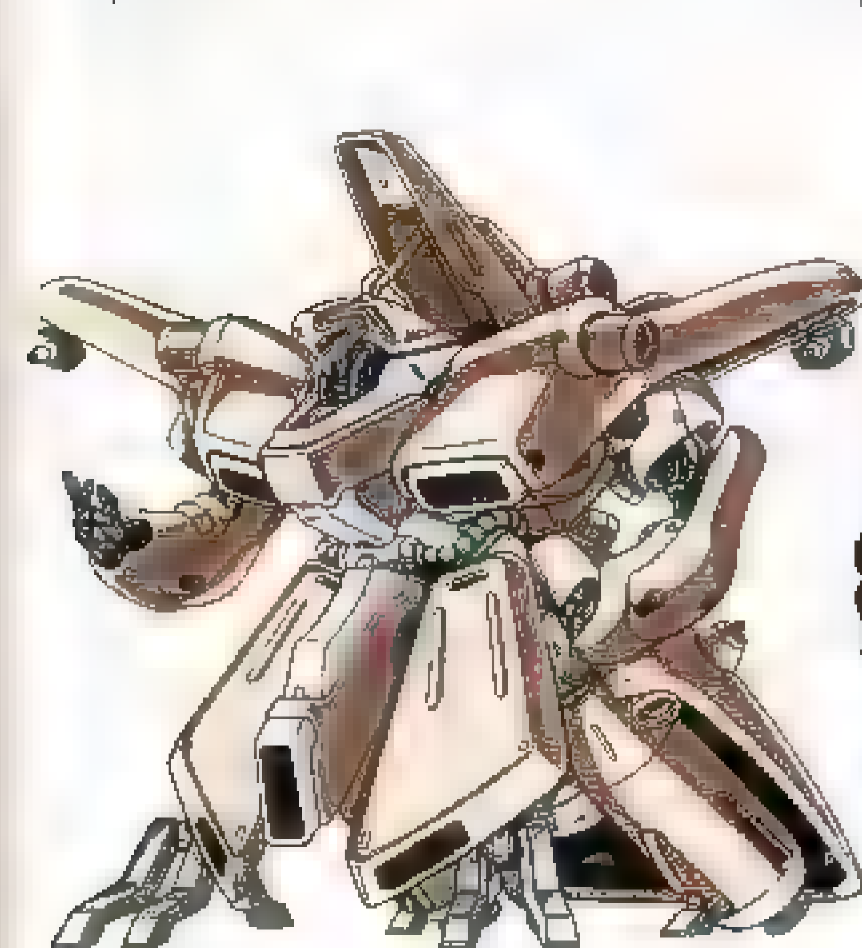
●RGZ-91B
●リ ガズィ カスタム
[Re-GZ CUSTOM]

RGZ-91B SPEC
height 20 9m/weight 29 8t
armament マシンライフル、メガ・ビーム キャノン、他
pilot アムロ レイ



●FA 93HWS
●νガンダム ヘビー ウエポン システム装備型)
[ν GUNDAM HWS]

FA-93HWS SPEC
height 22 0m/weight 32 6t
armament フィン ファンネル×6、ハイパー・メガ・ライフル、他
pilot ―



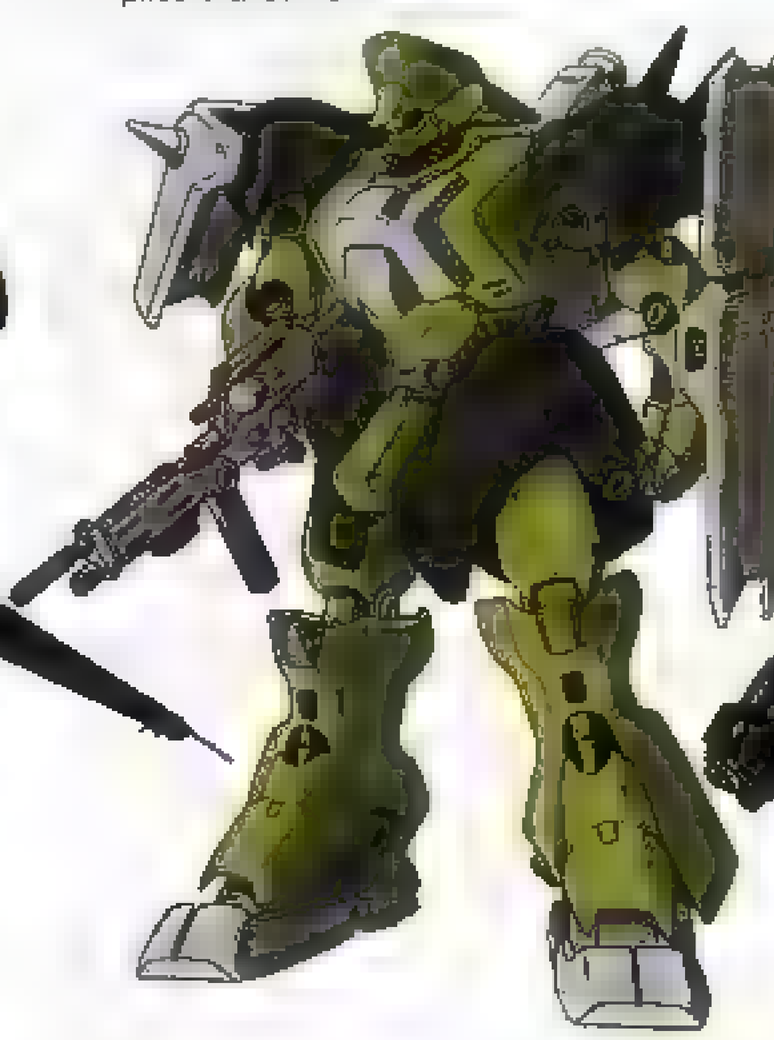
●NZ-222
●サイコ ドーガ
[PSYCHO DOGA]

NZ-222 SPEC
height 29 2m/weight 78.3t
armament ファンネル×10、有線サイコミュ式ビーム砲×2、他
pilot ―



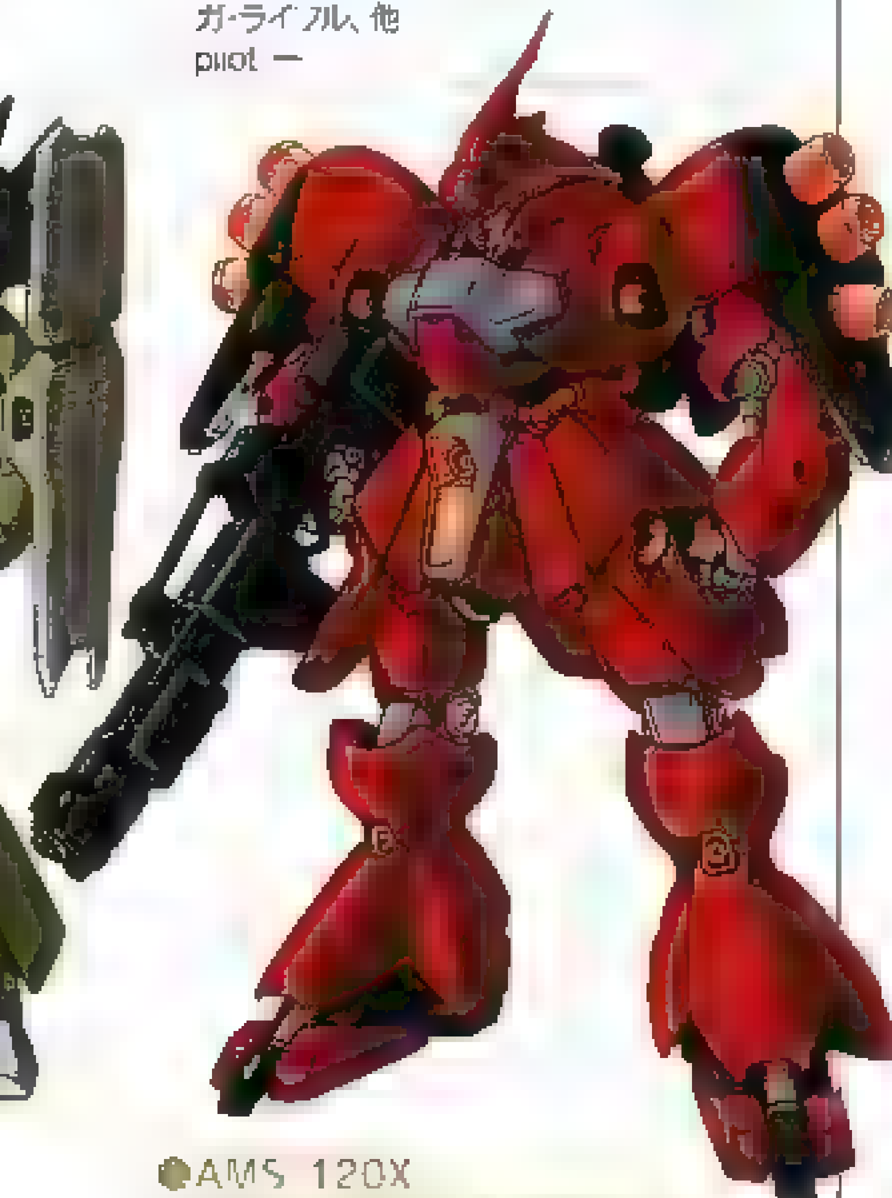
●AMS 119
●ギラ ド ガ(重武装仕様
[GEARA DOGA HEAVY ARMED TYPE]

AMS-119 SPEC
height 20 0m/weight 29 3t
armament メガ ビーム キャノン、スツルム・ブースター
pilot ―



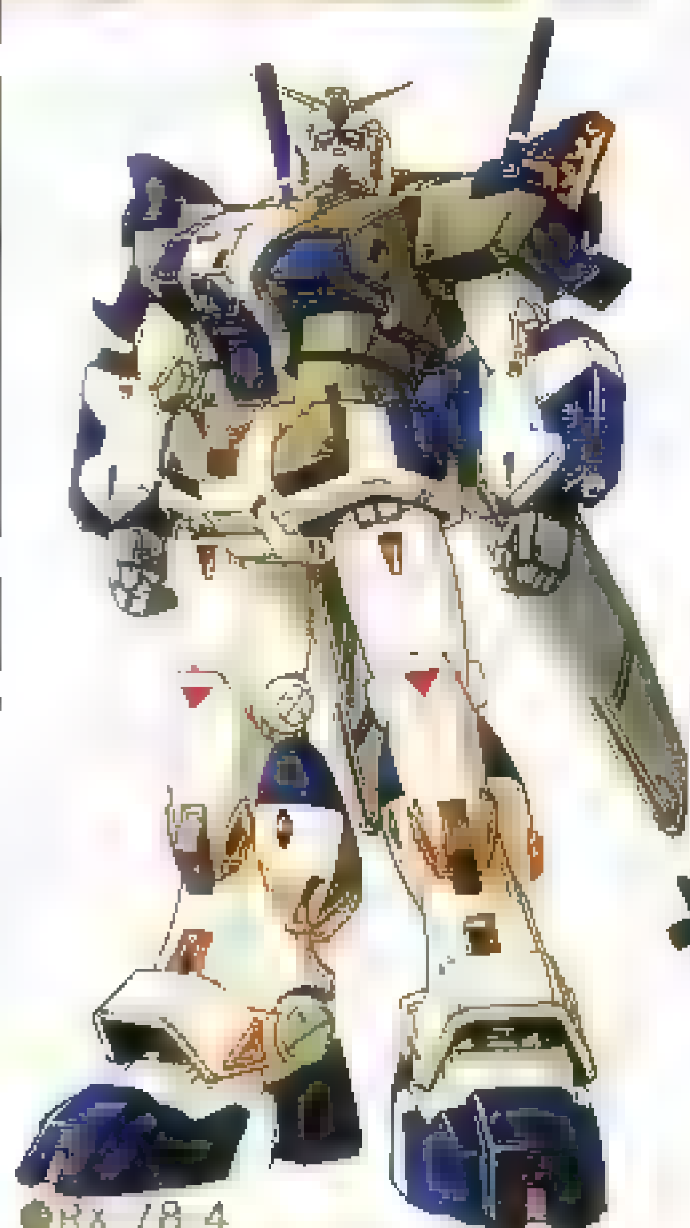
●AMS-119S
●ギラ・ド ガ改
[GEARA DOGA CUSTOM]

AMS-119S SPEC
height 20.8m/weight 21 9t
armament:ビーム マシンガン、スツルム・ファウスト、他
pilot ―

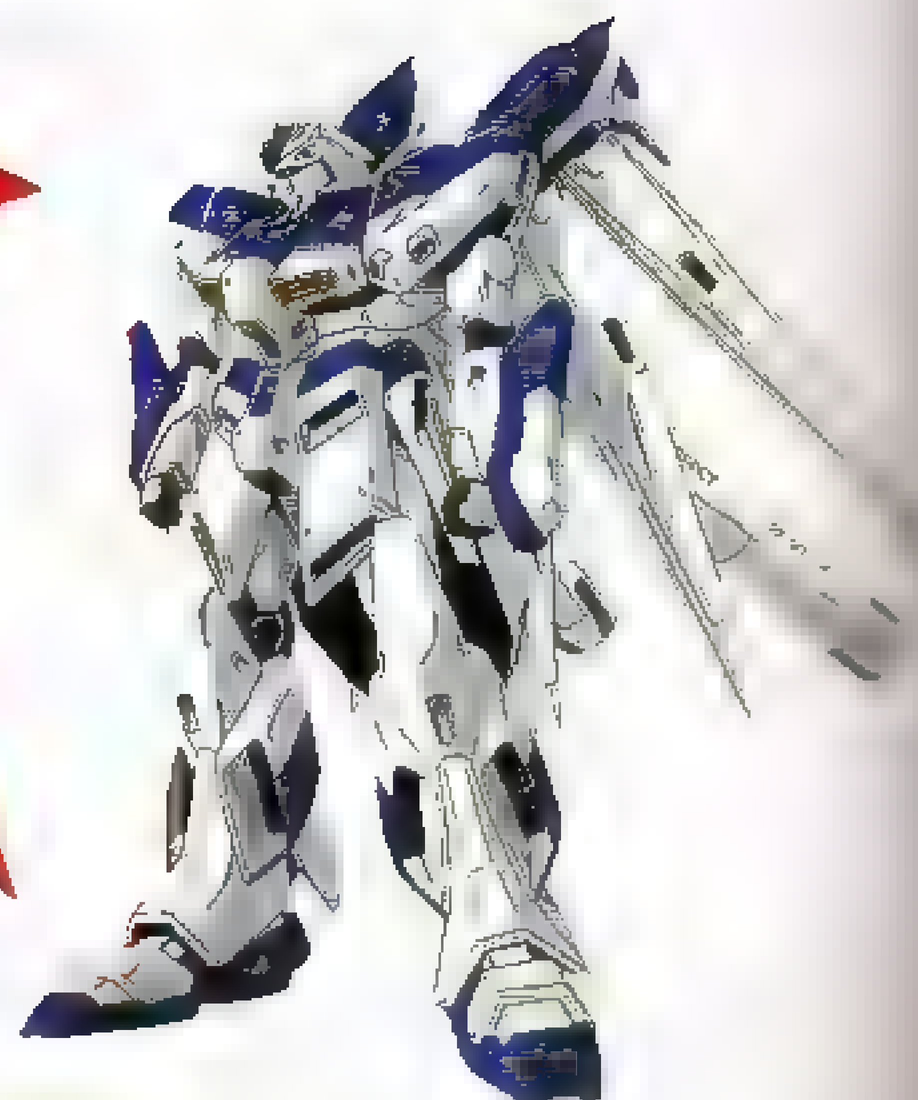


●AMS 120X
●ギラ ド ガ サイコミュ試験タイプ
[GEARA DOGA PSYCOM TEST TYPE

AMS-120X SPEC
height 20 5m/weight 27 2t
armament ビーム マシンガン、ファンネル×6、ビーム サーベル×2
pilot ―







※掲載しているMSN-04Ⅱ、RX-93-ν-2の線画及び着彩は2006年3月現在のものです。

●RX-78-4
●ガンダム4号機[GUNDAM 4th]

RX-78-4 SPEC
height 18.0m／weight 42.6t
armament ヘッド・ビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、メガ・ビーム・ランチャー、他
pilot カッセル

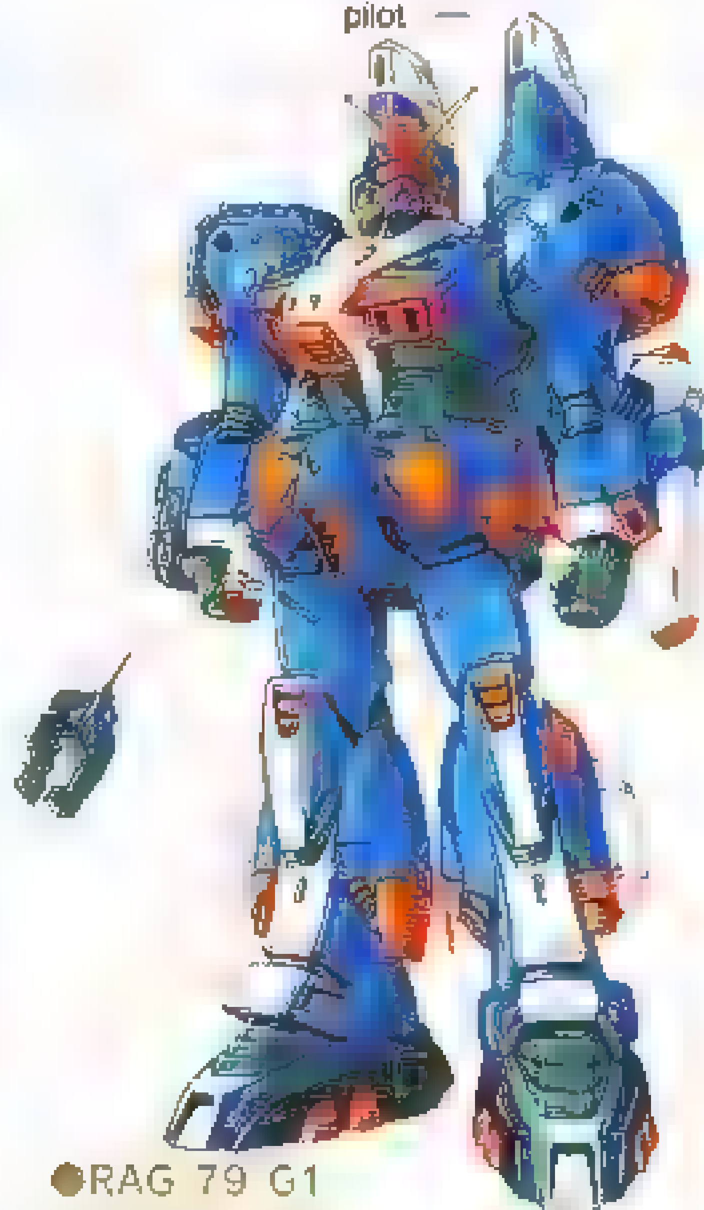
●MSN-04Ⅱ
●ナイチンゲール[NIGHTINGALE]

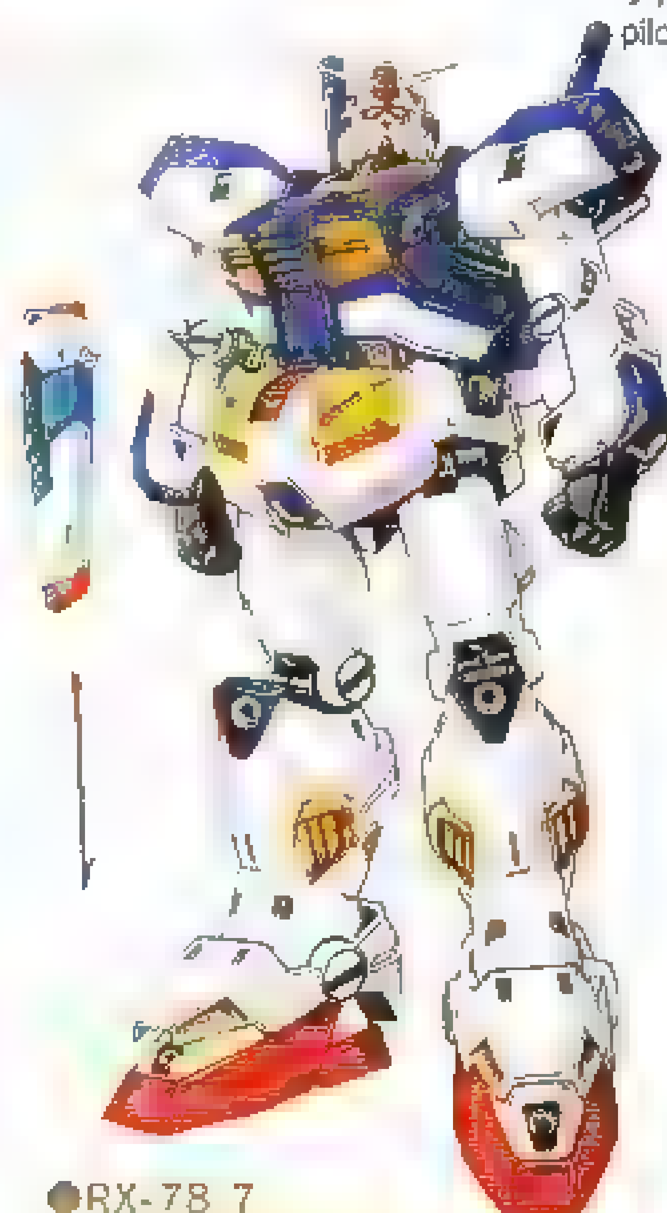
MSN-04Ⅱ SPEC
height 27.8m／weight 22.5t
armament 大型メガ・ビーム・ライフル、ファンネル×10
pilot —

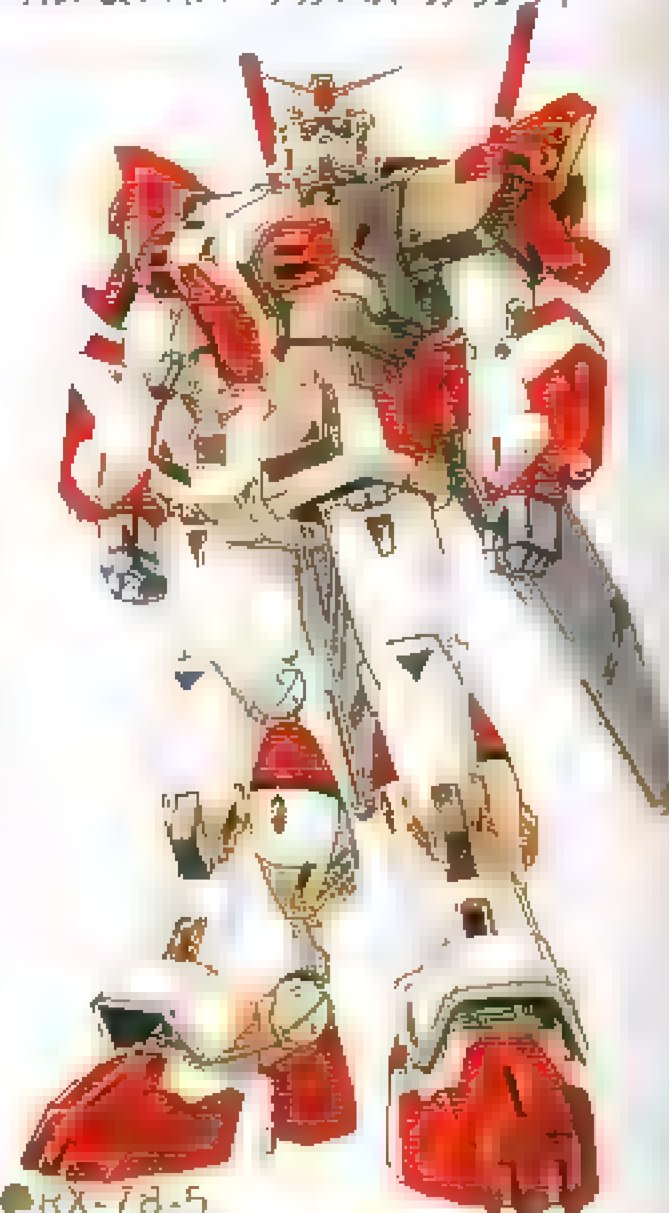
●RX-93-ν-2
●Hi-νガンダム[Hi-ν GUNDAM]

RX-93-ν-2 SPEC
height 20.0m／weight 27.9t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、ニュー・ハイパー・バズーカ、ビーム・キャノン、ミサイル×4、バルカン砲×、フィン・ファンネル×6、ハイパー・メガ・バズーカ・ランチャー
pilot：—









●RX-78-6
●ガンダム6号機
[GUNDAM 6th(MADROCK)]

RX-78-6 SPEC
height 18.0m／weight 47.3t
armament 300mmキャノン砲×2、ビーム・ライフル、他
pilot エイガー

●RAG-79-G1
●水中型ガンダム
[GUNDAM MARINE TYPE]

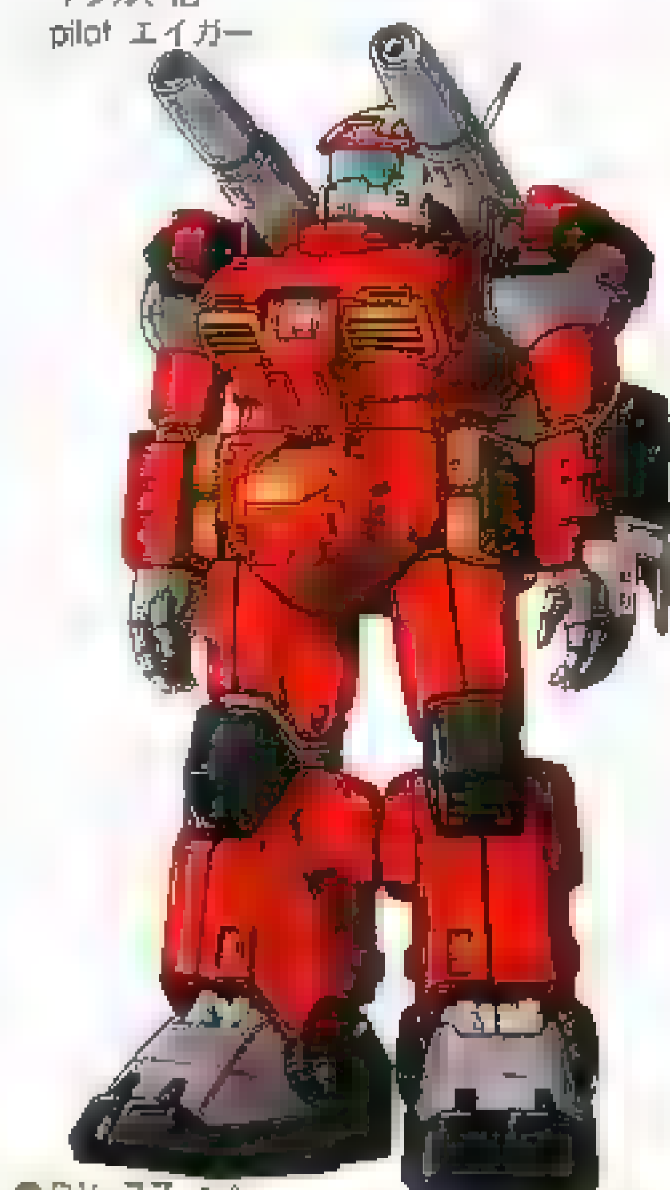
RAG-79-G1 SPEC
height 18.3m／weight 47.7t
armament 魚雷×2、ビーム・ピック×2、炸裂式ハープーン・ガン、他
pilot キース

●RX-78-7
●ガンダム7号機[GUNDAM 7th]

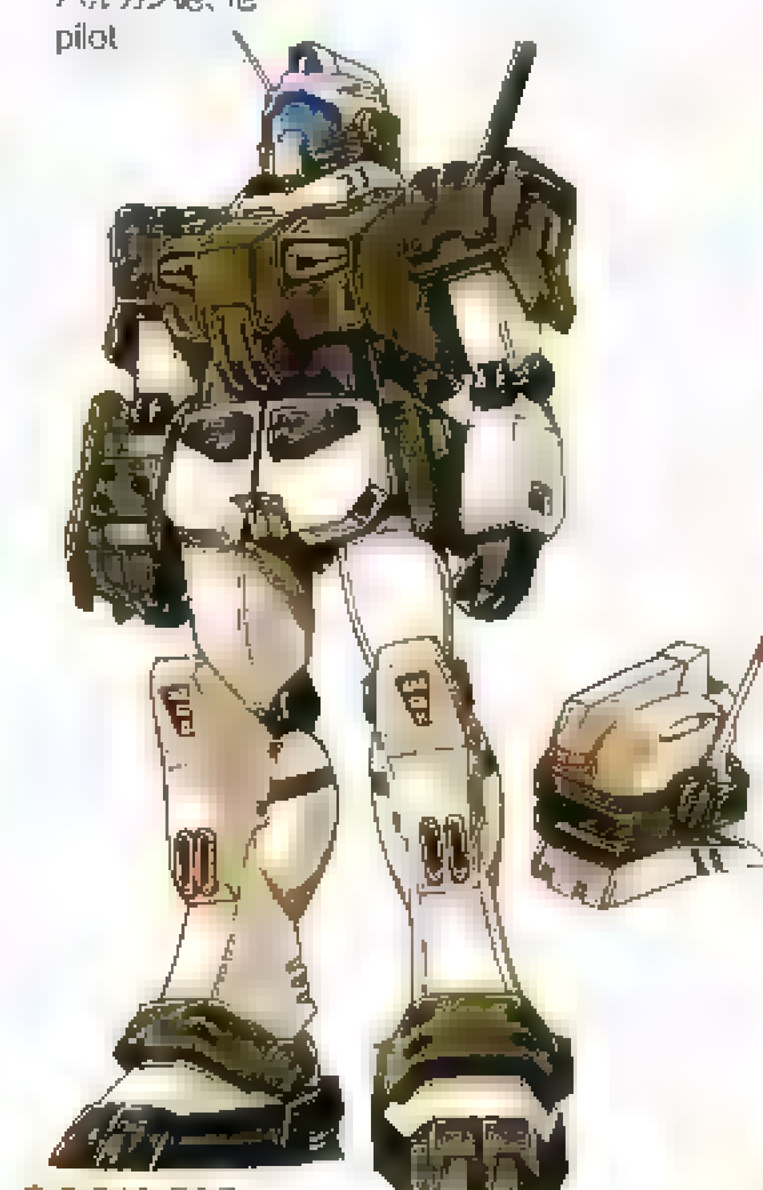
RX-78-7 SPEC
height 18.3m／weight 39.2t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、バルカン砲、他
pilot

●RX-78-5
●ガンダム5号機[GUNDAM 5th]

RX-78-5 SPEC
height 18.0m／weight 42.9t
armament ヘッド・ビーム・ガン×2、ビーム・サーベル×2、ハイパー・ビーム・ライフル、他
pilot ロム・フェロー









●RX-77-1A
●ガンキャノンA[GUN CANNON A]

RX-77-1A SPEC
height 17.5m／weight 51.0t
armament キャノン砲×2、ビーム・ライフル、3連ミサイルポッド
pilot —

●RGM-79F
●デザート・ジム[DESERT GM]

RGM-79SP SPEC
height 18.0m／weight 44.7t
armament ビーム・スプレー・ガン、レール・キャノン、ビーム・サーベル、他
pilot ハンス

●RGM-79F
●陸戦用ジム[GM GROUND TYPE]

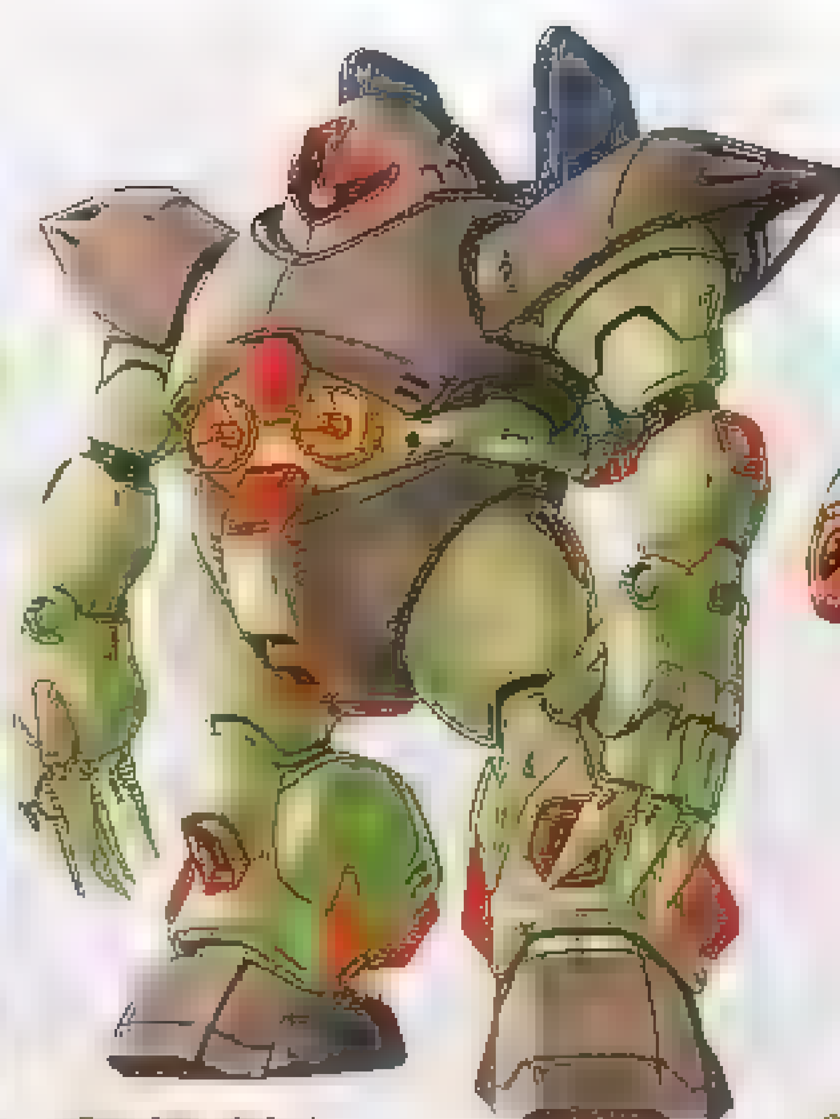
RGM-79 SPEC
height 18.0m／weight 46.2t
armament ビーム・スプレー・ガン、レール・キャノン、他
pilot

●RAG-79
●アクア・ジム[AQUA GM]

RAG-79 SPEC
height 18.0m／weight 49.5t
armament 魚雷ポット×8、大型魚雷×2、ビーム・ピック×4、他
pilot —

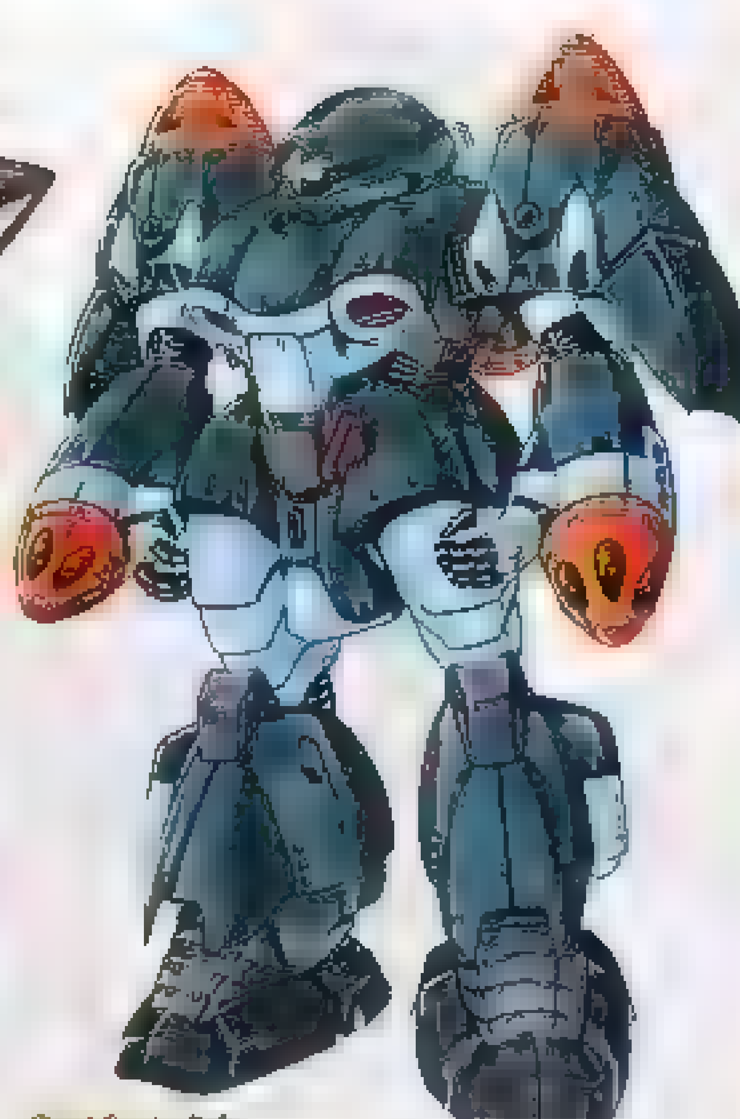


MS-06R-3S SPEC
height 19.0m/weight 43.5t
armament ビーム・ライフル、ヒート・サーベル、バルカン砲、他
pilot トーマス・マイヤー

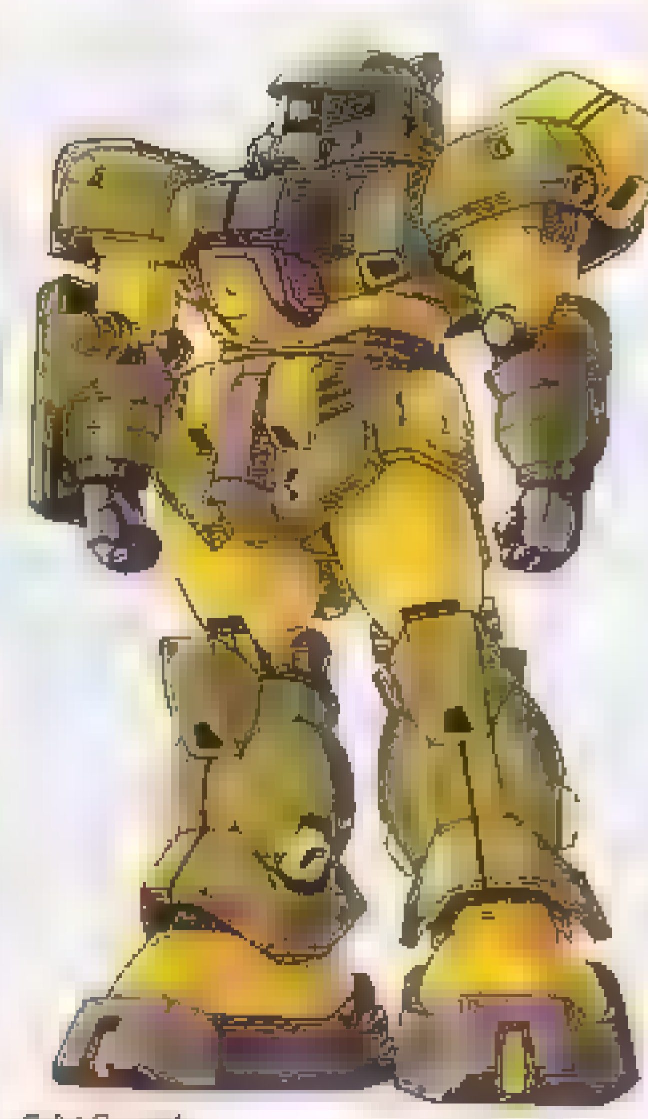


[PROTO TYPE

MSM-03-1 SPEC
height 17.5m/weight 58.4t
armament 拡散メガ粒子砲×2、ミサイル魚雷ポッド×2
pilot

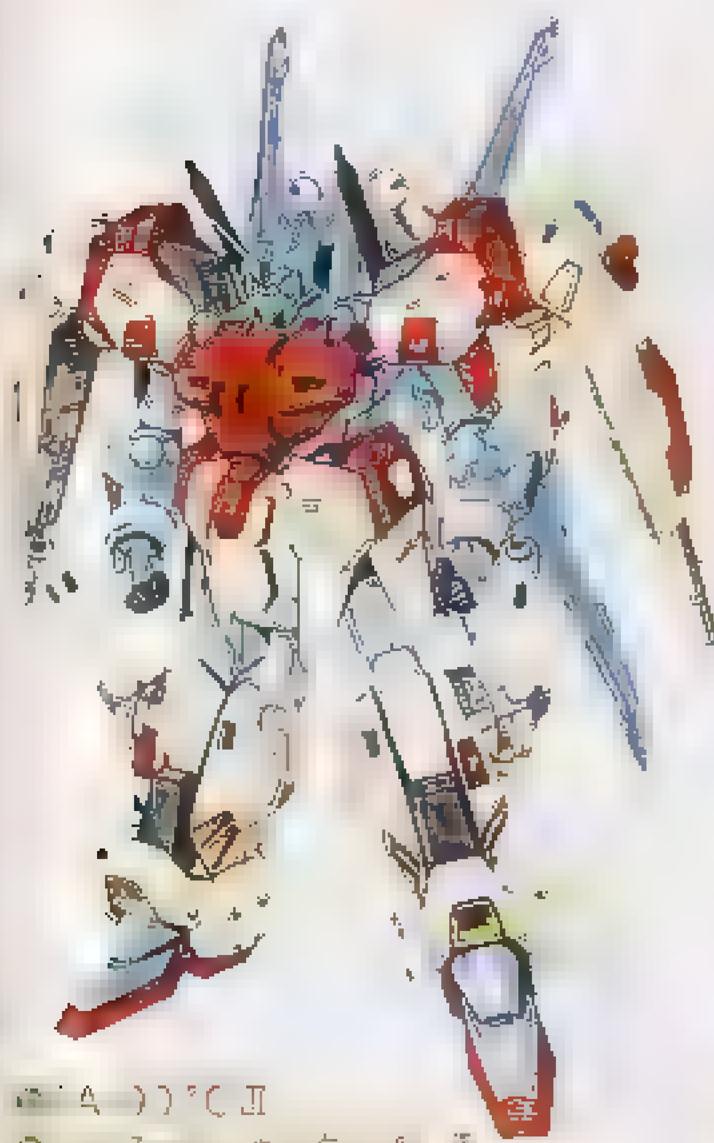


MSM-02 SPEC
height 17.7m/weight 58.3t
armament サイレンチャー、対艦・対空ミサイル、他
pilot ―



[PROTO TYPE ZAKU]

MS-04 SPEC
height 17.5m/weight 57.4t
armament 100mmマシンガン、他
pilot エンオ・トレム

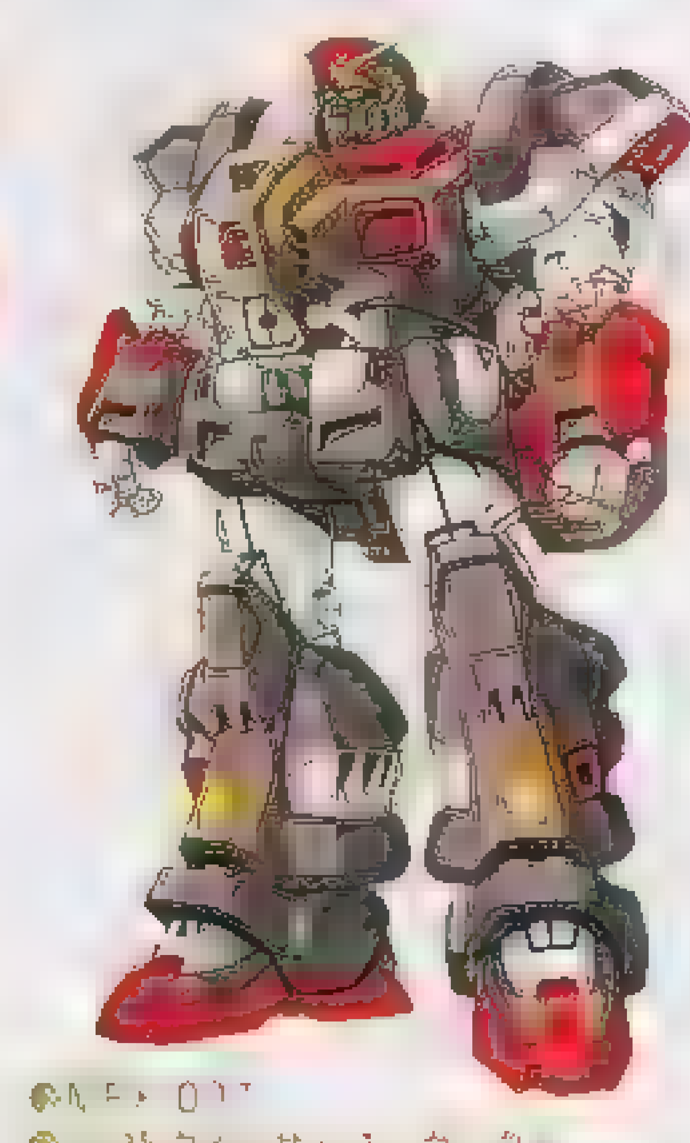


FA-007GIII SPEC
height 19.5m/weight 47.2t
armament ハイパー・ビーム・キャノン×2、ビーム・キャノン×2、他
pilot



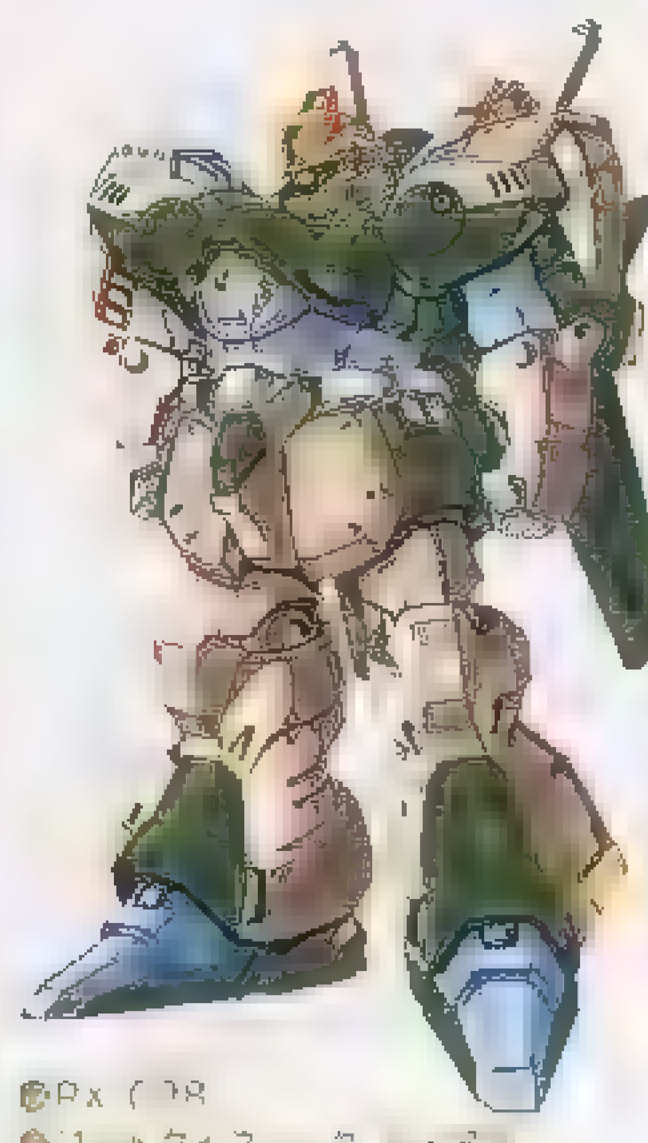
[PSYCHO GUNDAM MASS PRODUCT TYPE]

MRX-011 SPEC
height 27.2m/weight 83.0t
armament 収納式ハイ・メガ・バスター、拡散メガ粒子砲×3、他
pilot エンゲイト、他



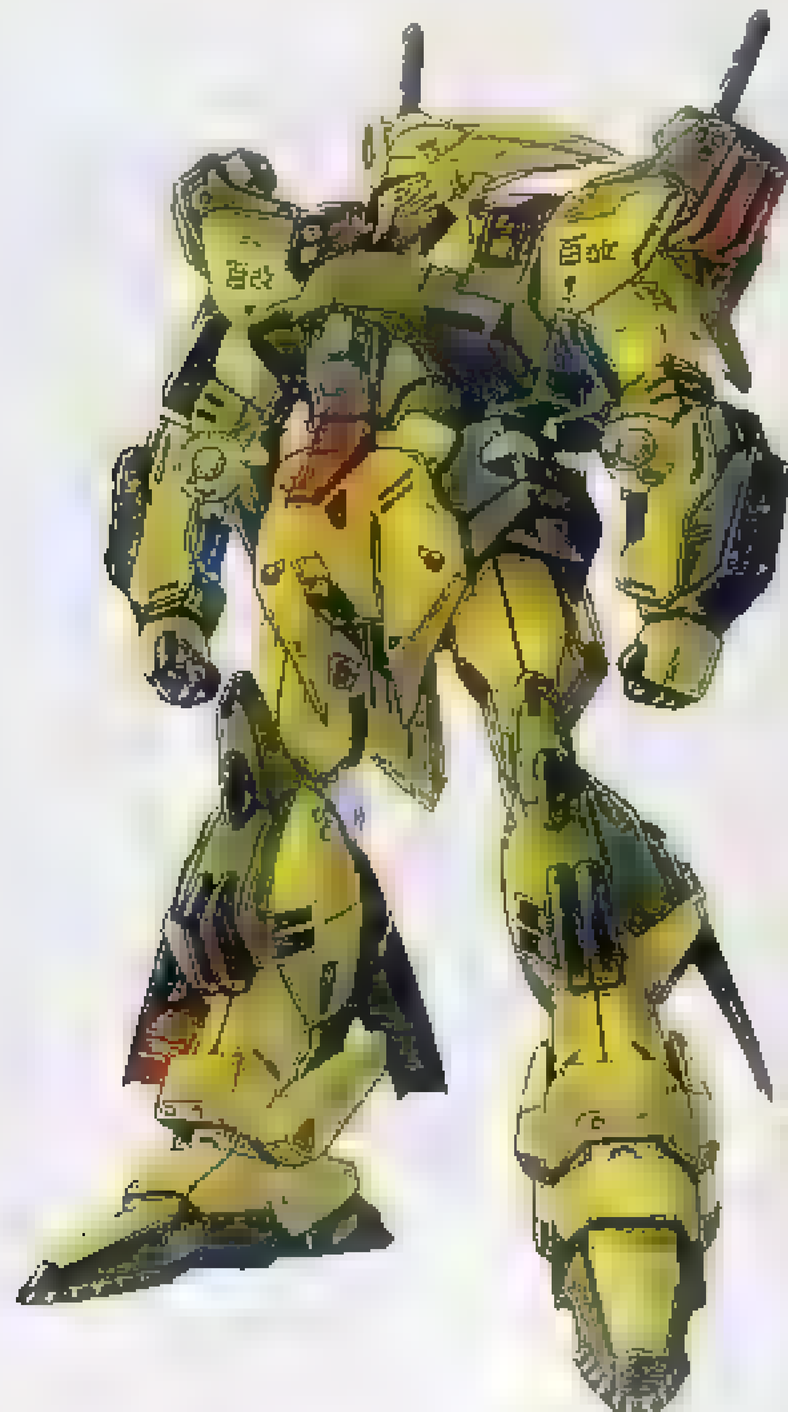
[PROTO TYPE PSYCHO GUNDAM]

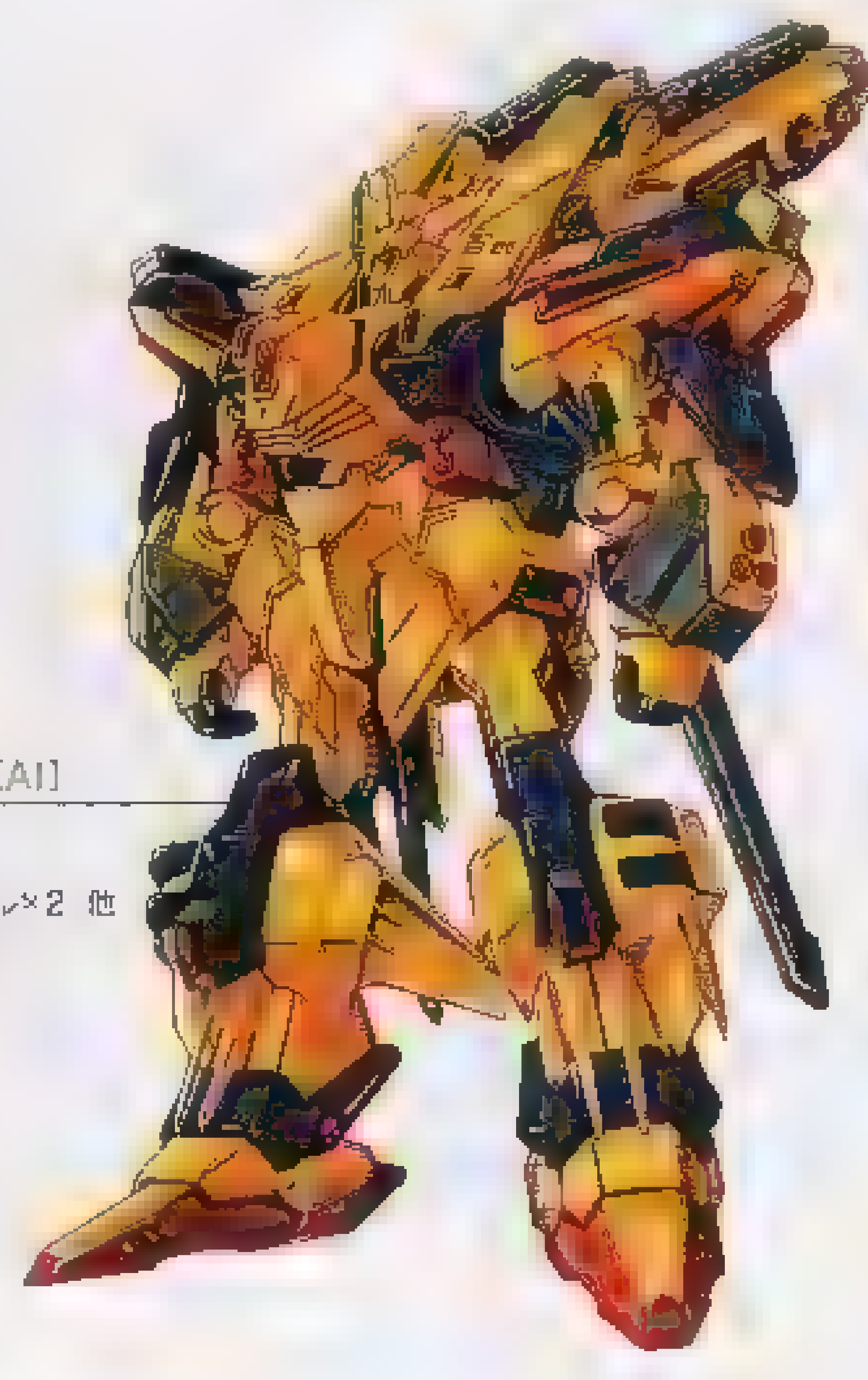
MRX-007 SPEC
height 19.3m/weight 77.4t
armament 拡散メガ粒子砲、ビーム砲、他
pilot サード・ムラサメ



[PROTO TYPE R

RX-098 SPEC
height 19.0m/weight 40.5t
armament クレイ・バズーカ、ハイパー・ビーム・サーベル、ビーム・ピストル
pilot クワトロ・バジーナ





●FA-100S

[FULL ARMER HYAKUSHIKI-KAI]

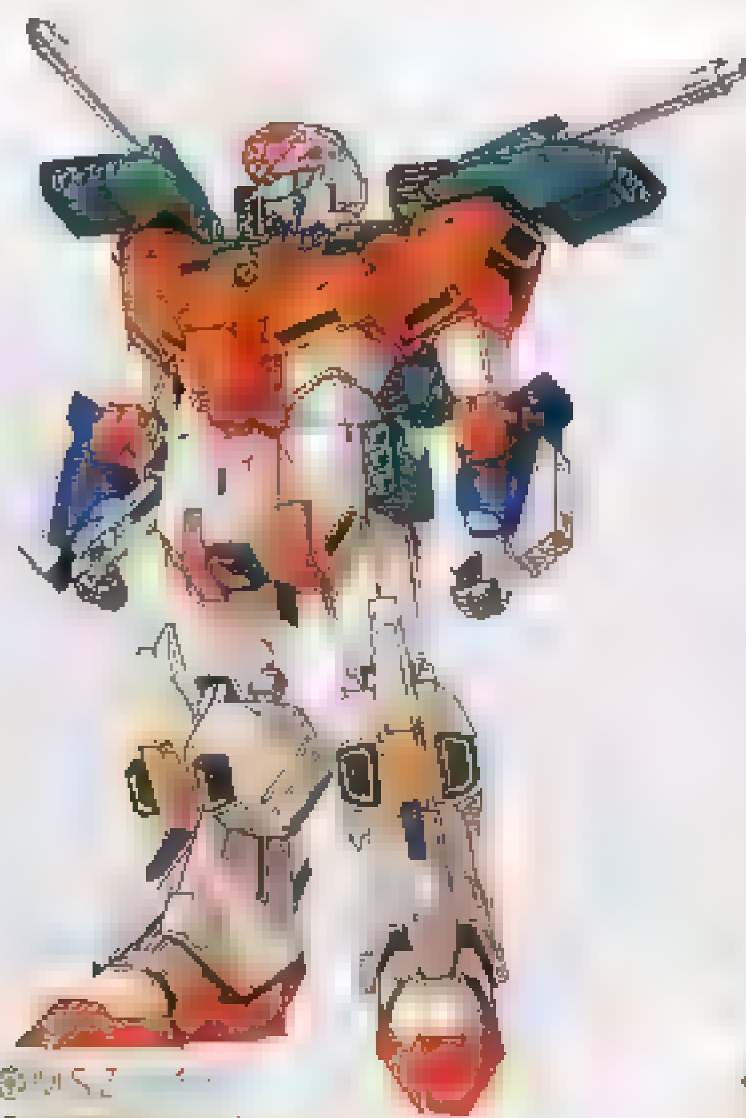
FA-100S SPEC
height 19.2m/weight 39.2t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、他
pilot クノア・フレミング

MSK-100S SPEC
height 19.2m/weight 39.2t
armament ビーム・ライフル、ビーム・サーベル、ハンドグレネード、他
pilot



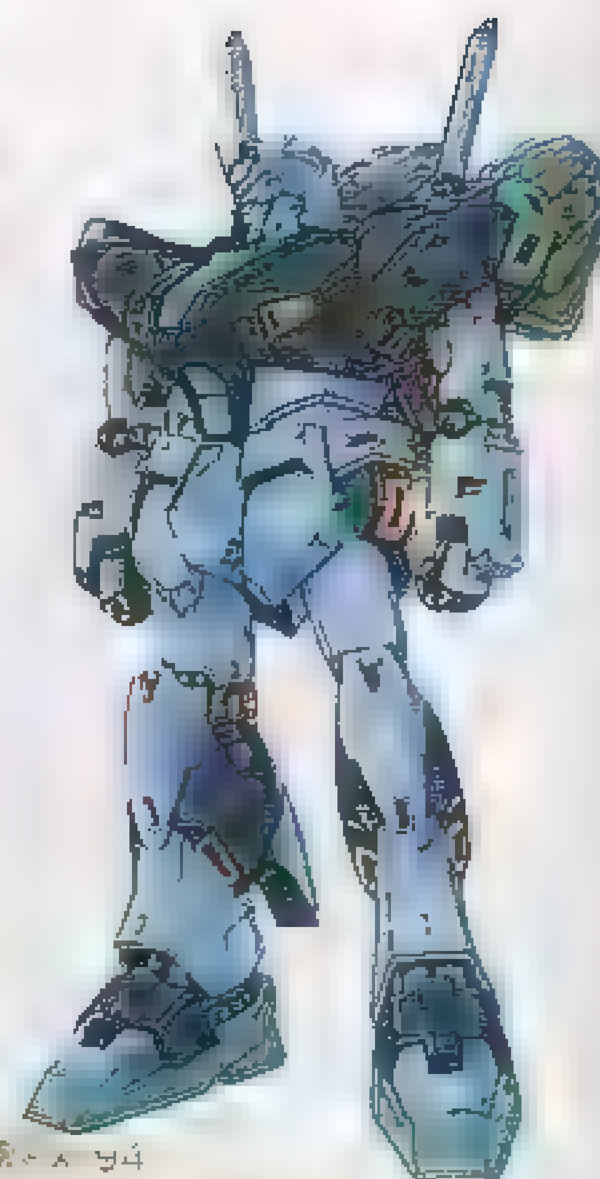
●MSZ-009 (B)
●プロトタイプZZガンダム [PROTO TYPE ZZ GUNDAM]

MSZ-009 (B) SPEC
height 19.02m/weight 29.5t
armament ダブル・ビーム・ライフル、ダブル・キャノン、他
pilot マイク



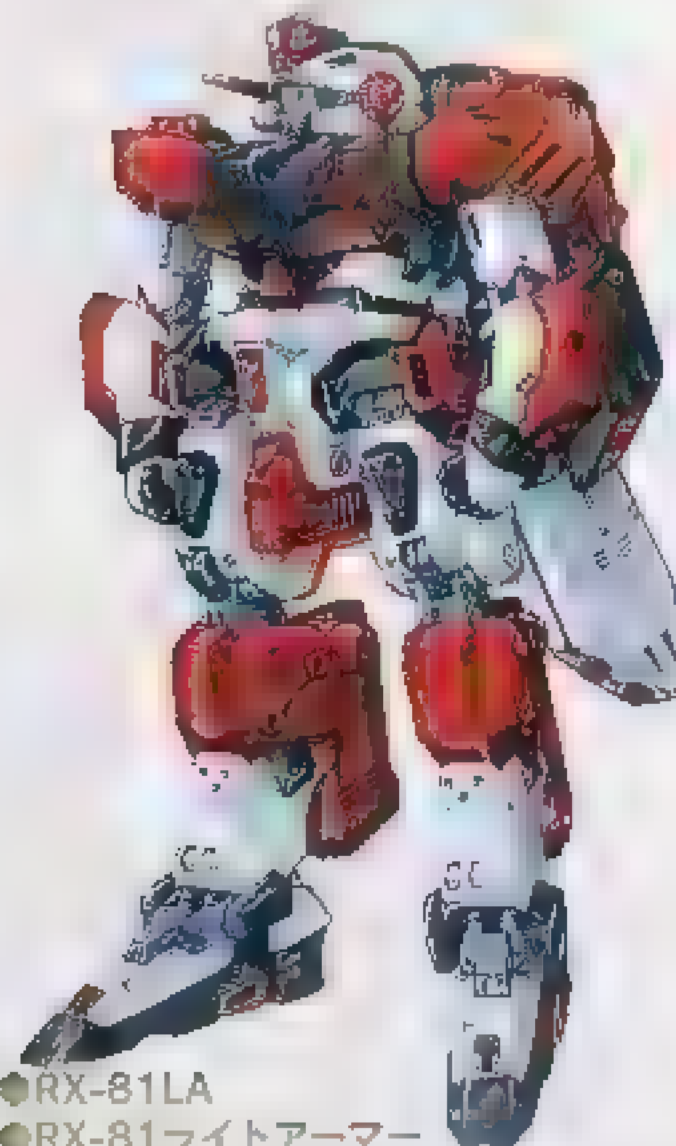
[ZZ GUNDAM MASS PRODUCT TYPE]

MSZ-013 SPEC
height 18.5m/weight 29.2t
armament 簡易ハイ・メガ・キャノン、拡散メガ粒子砲、他
pilot



[MASS PRODUCED ν-GUNDAM]

RX-94 SPEC
height 21.2m/weight 25.6t
armament ビーム・ライフル、インコム・ユニット、他
pilot



●RX-81LA
●RX-81ライトアーマー [RX-81 LIGHT ARMER]

RX-81LA SPEC
height 19.2m/weight 36.0t
armament 他
pilot



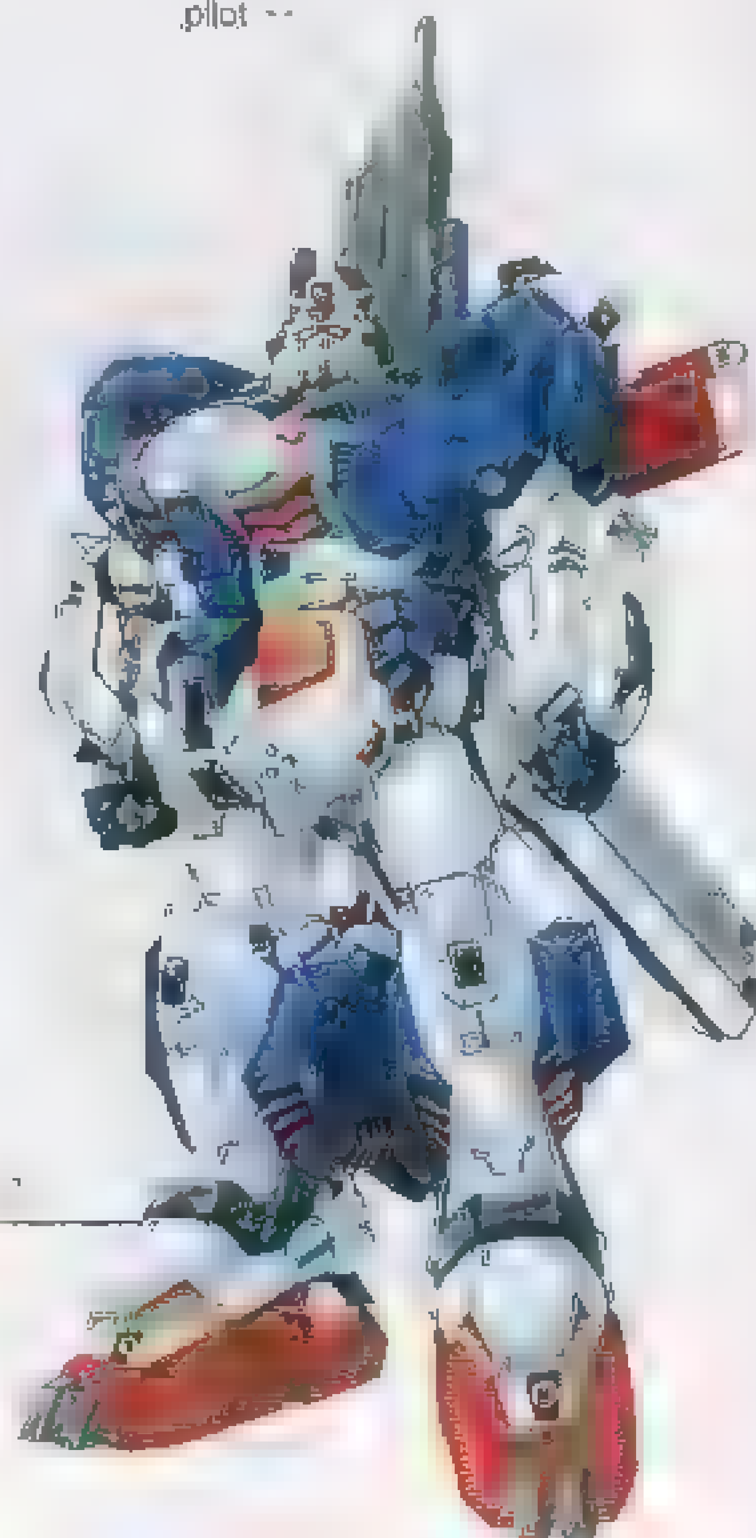
●RX-81ST
●RX-81スタンダート [RX-81 STANDARD]

RX-81ST SPEC
height 19.2m/weight 37.0t
armament ビーム・ライフル、他
pilot



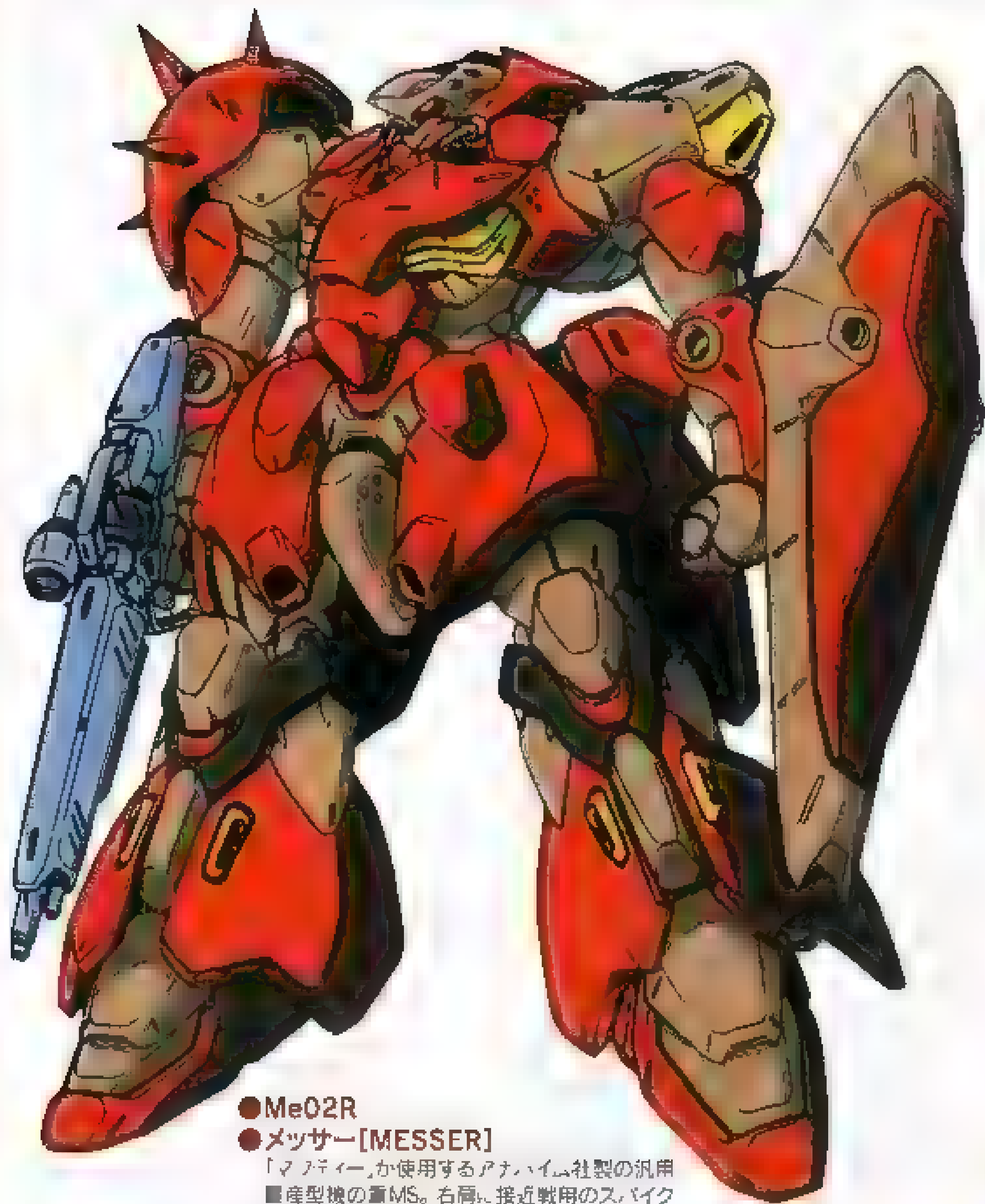
●HFA-78-3
[HEAVY ARMED FA GUNDAM 7th]

HFA-78-3 SPEC
height 18.3m weight 39.2t
armament メガ・ビーム・キャノン、キャノン砲、3連ミサイルポッド×2 他はFA 3号機に準ずる
pilot



HFA-78-3 SPEC
height 18.3m weight 39.2t
armament 他
pilot

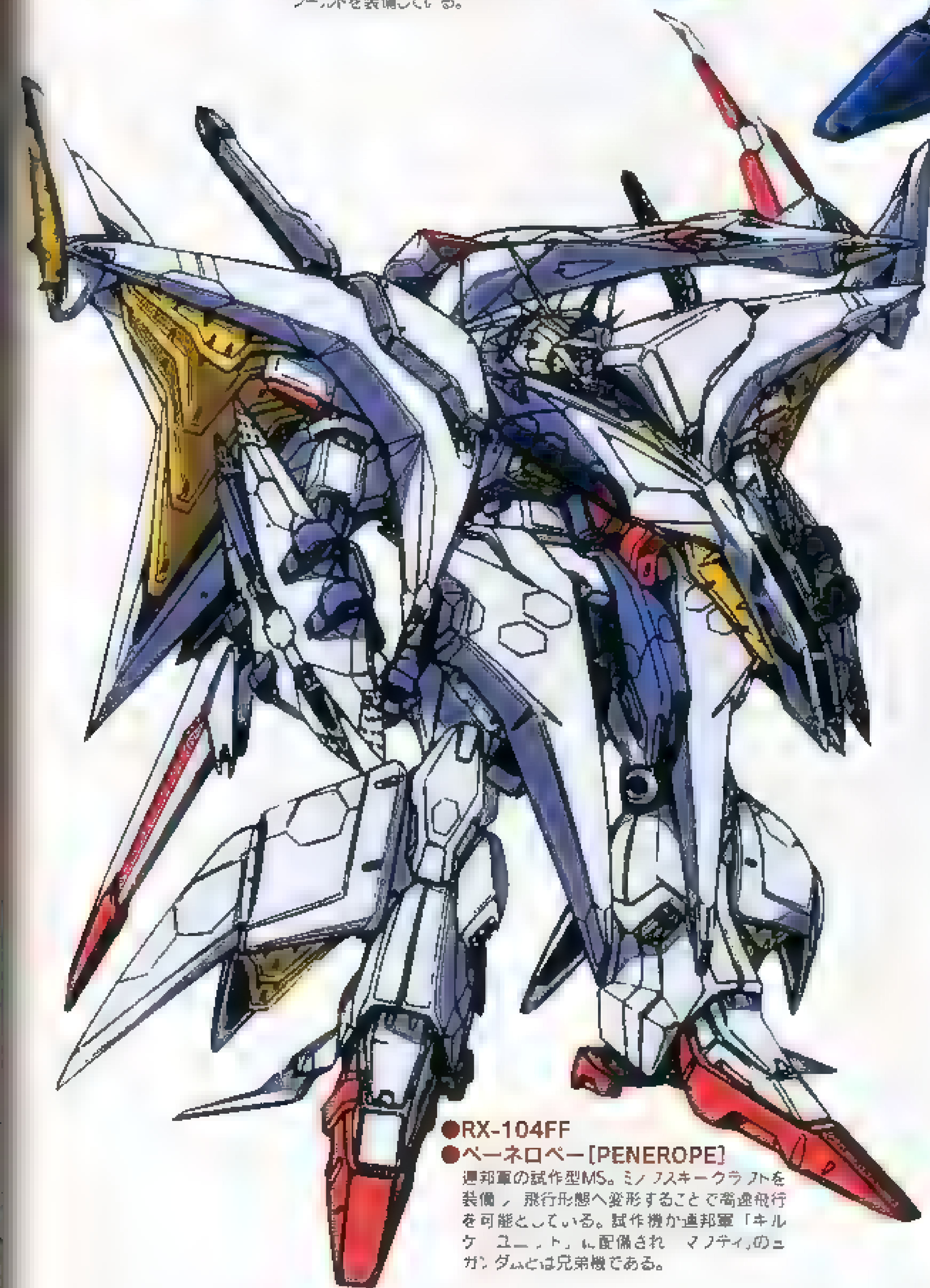
MSZ-009(B)・HFA-78-3 PROTO TYPE ZZ GUNDAM・HEAVY ARMED FA GUNDAM 7th



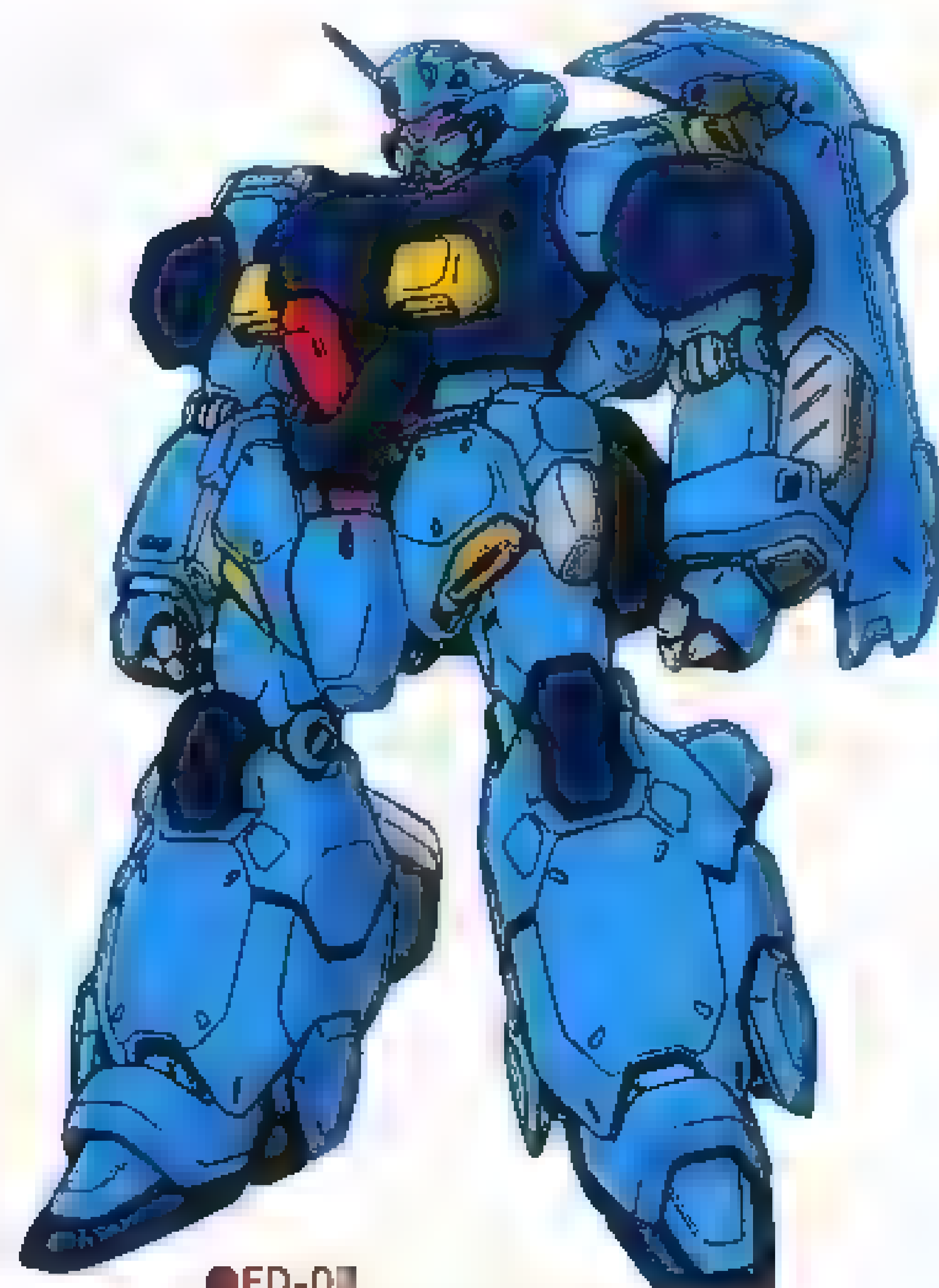
●Me02R
●メッサー[MESSER]
「マフティー」が使用するアナハイム社製の汎用量産型機の新MS。右肩に接近戦用のスパイクシールドを装備している。



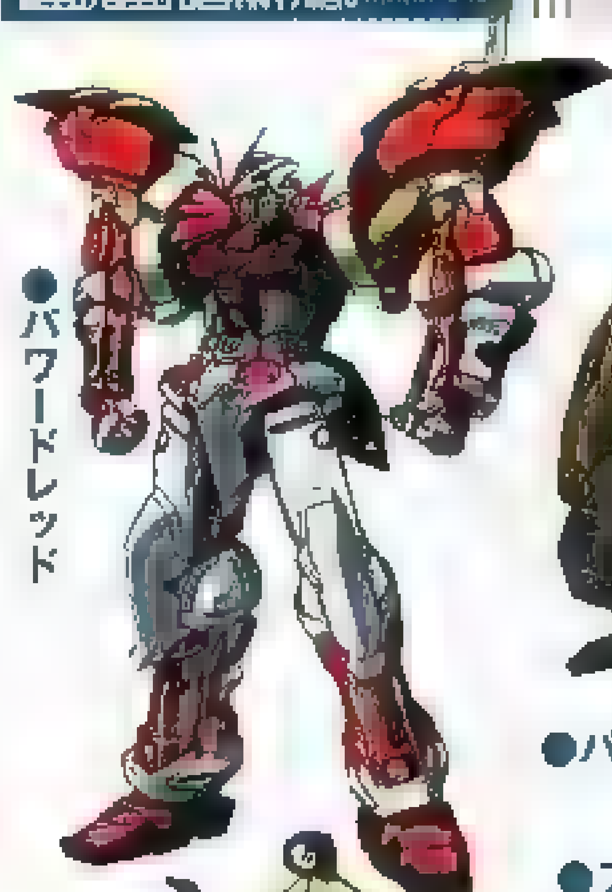
●RX-105
●Ξ(クスィー)ガンダム[Ξ GUNDAM]
アナハイム社が秘密裏に開発した、秘密結社「マフティー」用の最新鋭MS。ミノフスキークラフトを装備し、擬似反重力推進によって、MS形態での超高速飛行を可能としている。

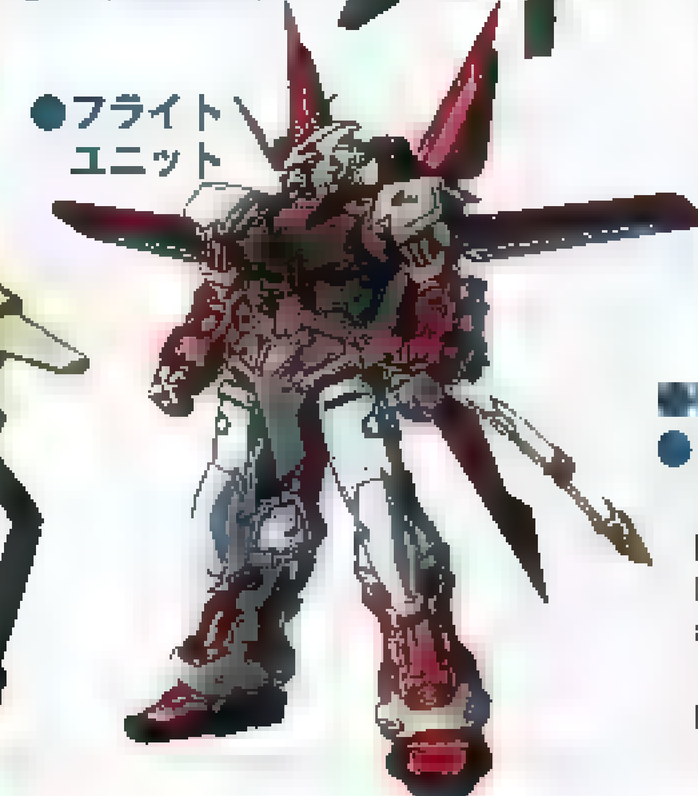


●RX-104FF
●ペーネロペー[PENEROPE]
連邦軍の試作型MS。ミノフスキークラフトを装備し、飛行形態へ変形することで高速飛行を可能としている。試作機が連邦軍「キルケー・ユニット」に配備され、「マフティー」のΞガンダムとは兄弟機である。



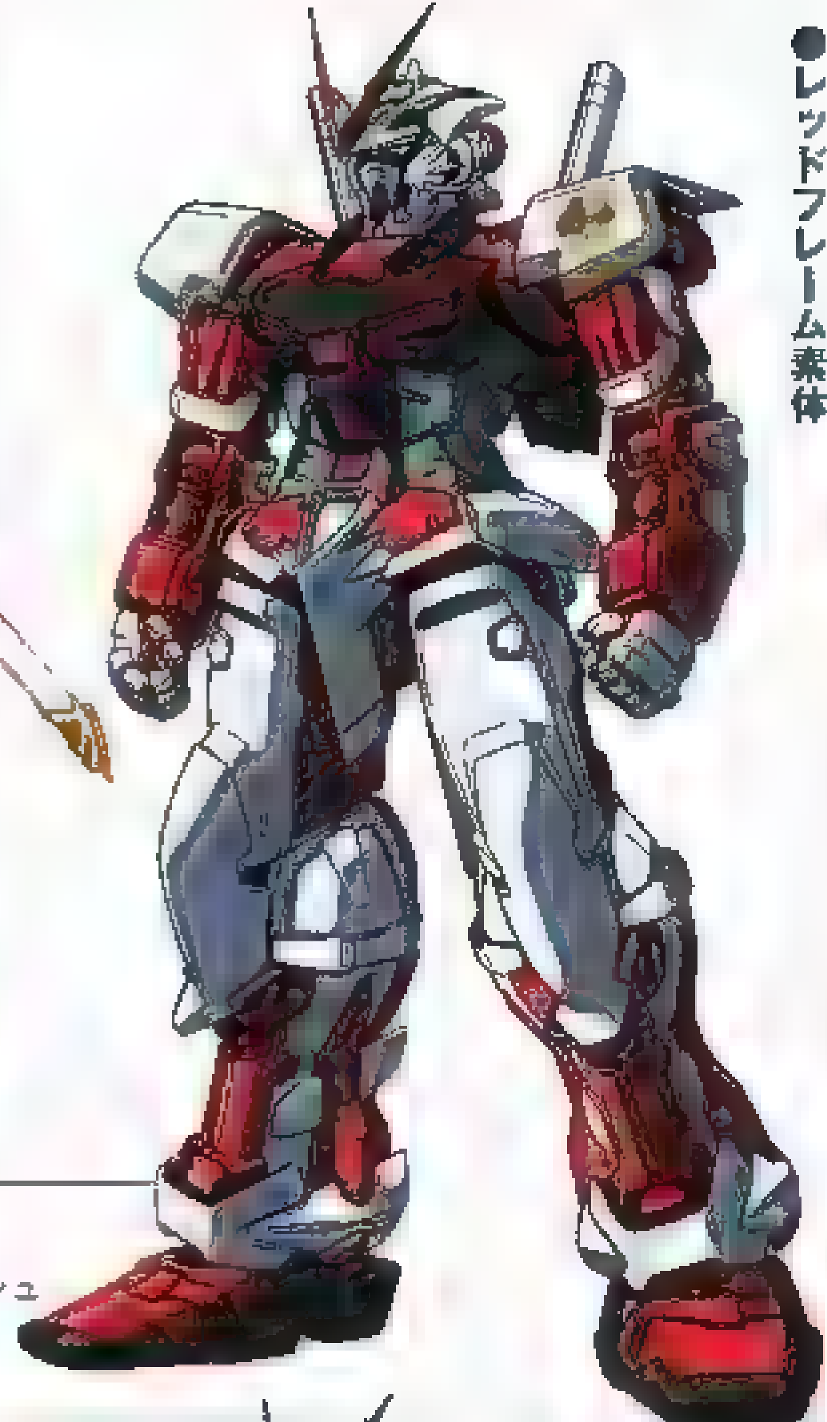
●FD-03
●グスタフ・カール[GUSTAV KARL]
連邦軍の汎用量産MS。GM系直系の機体で基本性能は高いが、生産性は低い。主に地球の治安部隊に配備された。


●パワードレッド


●パワーローダー


●ガーベラ・ストレート


●ガーベラ・ストレート装備

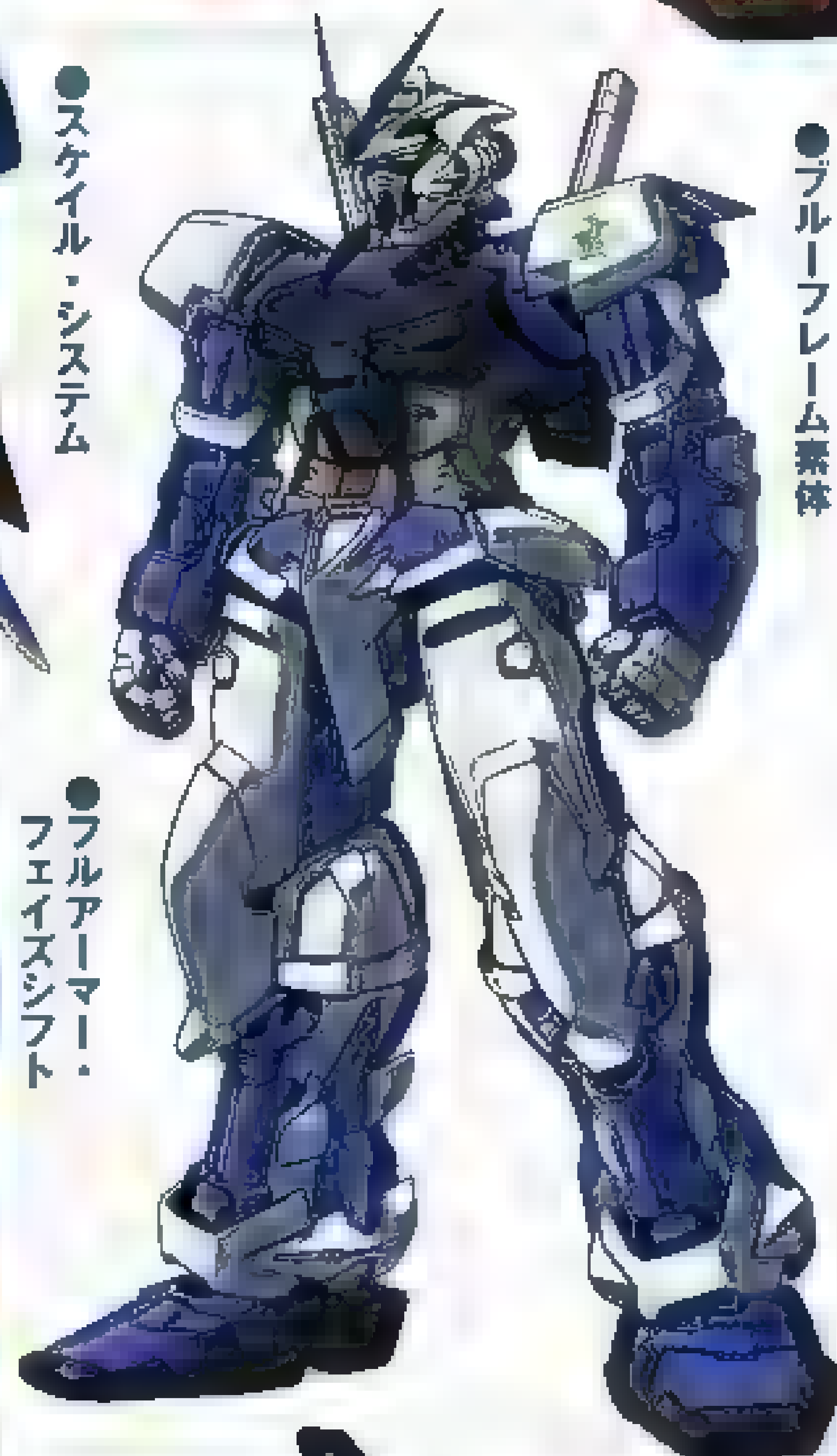

●レッドフレーム素体


●フライトユニット
●アクアユニット

●MBF-P02
●ガンダムアストレイレッドフレーム
[GUNDAM ASTRAY RED FRAME]
MBF-P02 SPEC
height:17.53m／weight:49.8t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、70式ビームサーベル×2
pilot:ロウ・ギュール

●MBF-P03
●ガンダムアストレイブルーフレーム
[GUNDAM ASTRAY BLUE FRAME]
MBF-P03 SPEC
height:17.53m／weight:49.8t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、70式ビームサーベル×2、
pilot: 叢雲劾（ムラクモ・ガイ）


●スケイル・システム
●フルアーマー・フェイズシフト（高速形態）
●フルアーマー・フェイズシフト

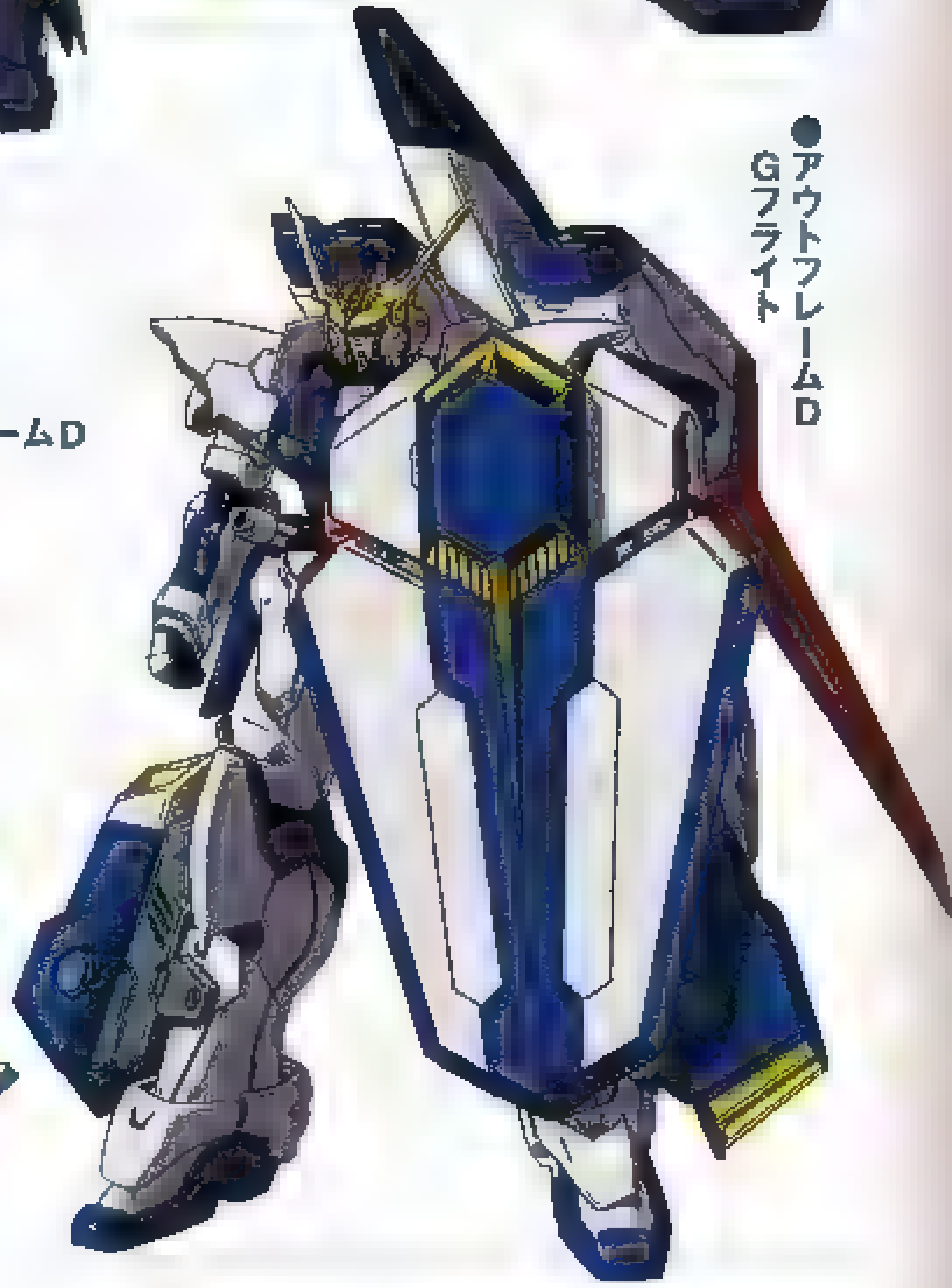

●ブルーフレーム素体


●セカンドL
●セカンドG


●バックジョイント


●アウトフレームD Gフライト


●スカイグラスパーGフライト

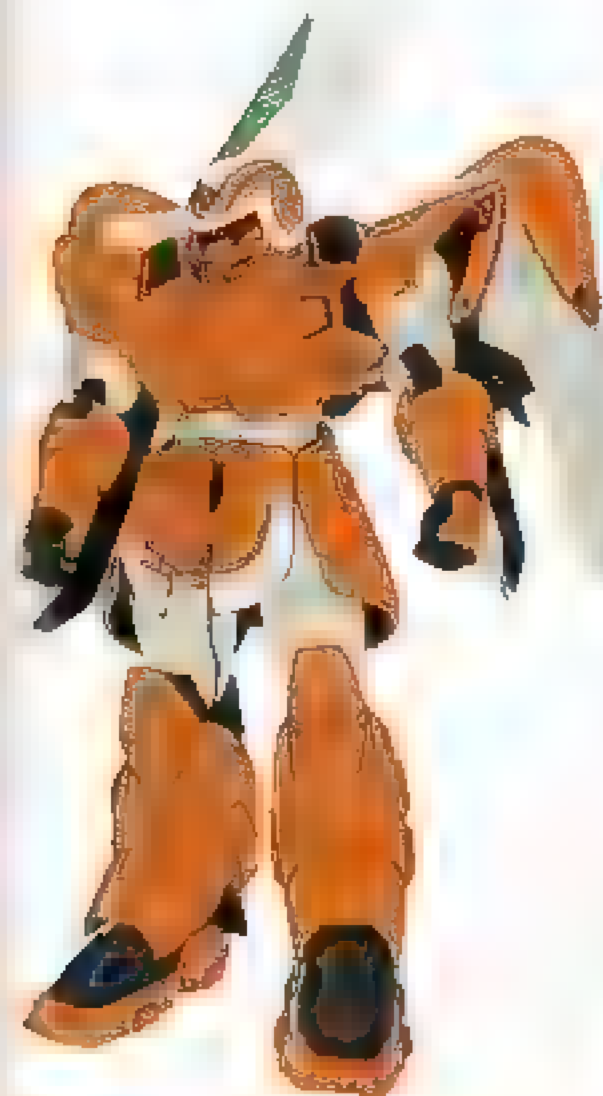

●アウトフレームD Gフライト

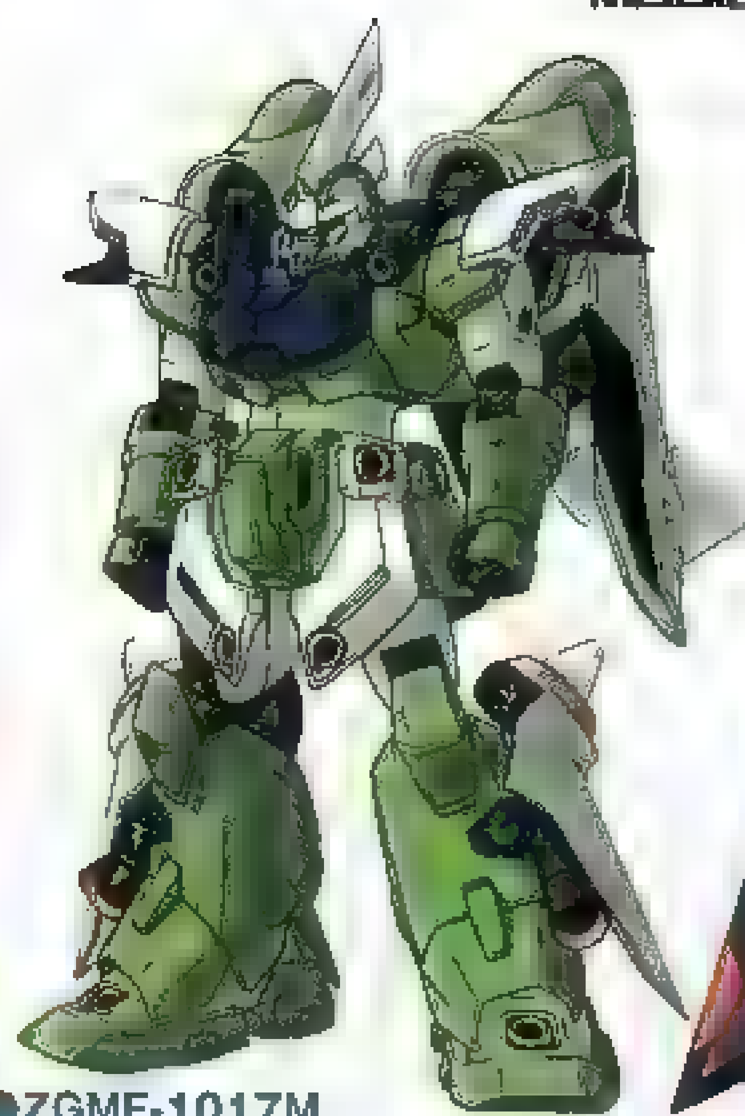
●バックホーム装備形態

●ZGMF-X12
●ガンダムアストレイアウトフレームD
[GUNDAM ASTRAY OUT FRAME D]
ZGMF-X12 SPEC
height:17.71m／weight:46.40t
armament:ガンカメラ、シールド、ビームライフル、ビームサーベル／サイン
pilot: ジェス・リブル

●ZGMF-1017
●ミゲル専用ジン
[MIGUEL'S GINN]

ZGMF-1017 SPEC
height:21.43m／weight:78.5t
armament MA-M3 重斬刀、MMI-M8A3 76mm重突撃銃
pilot:ミゲル・アイマン





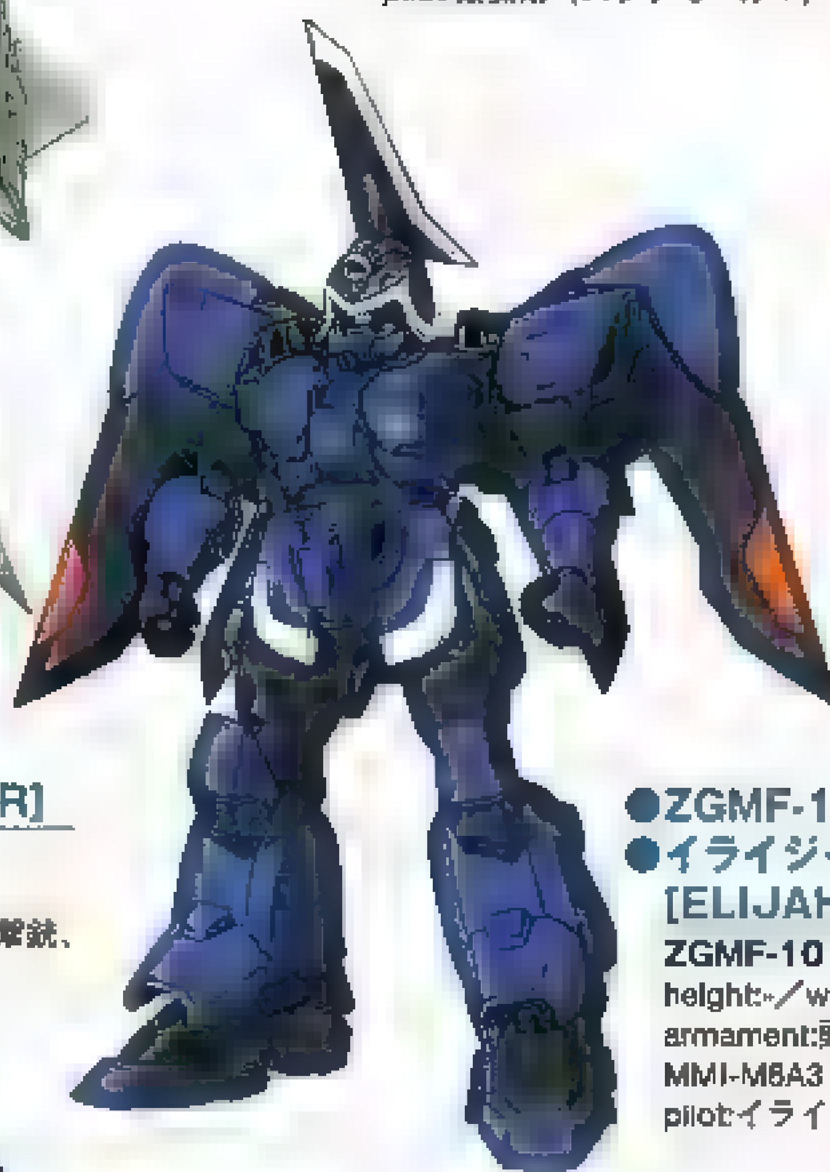
●ZGMF-1017M
●ジンハイマニューバ
[GINN Type HIGH-MANEUVER]

ZGMF-1017M SPEC
height:21.13m／weight:80.41t
armament:JDP2-MMX22 試製27mm機甲突撃銃、MA-M3 重斬刀
pilot:ミハイル・コースト、他

●ZGMF-1017
●ガイ専用ジン[GAI'S GINN]

ZGMF-1017 SPEC
height:-／weight:-
armament:-
pilot:叢雲劾（ムラクモ・ガイ）





●ZGMF-1017
●イライジャ専用ジン
[ELIJAH'S GINN]

ZGMF-1017 SPEC
height:-／weight:-
armament:頭部バスターソード、MA-M3 重斬刀、MMI-M8A3 76mm重突撃銃
pilot:イライジャ・キール

●GAT-A01/E2
●バスターダガー
[BUSTER DAGGER]

GAT-A01/E2 SPEC
height:17.81m／weight:80.7t
armament ES01ビームサーベル×2、220mm径3連装ミサイルポッド×2、350mmガンランチャー、94mm高エネルギー収束火線ライフル
pilot:レナ・イメリア



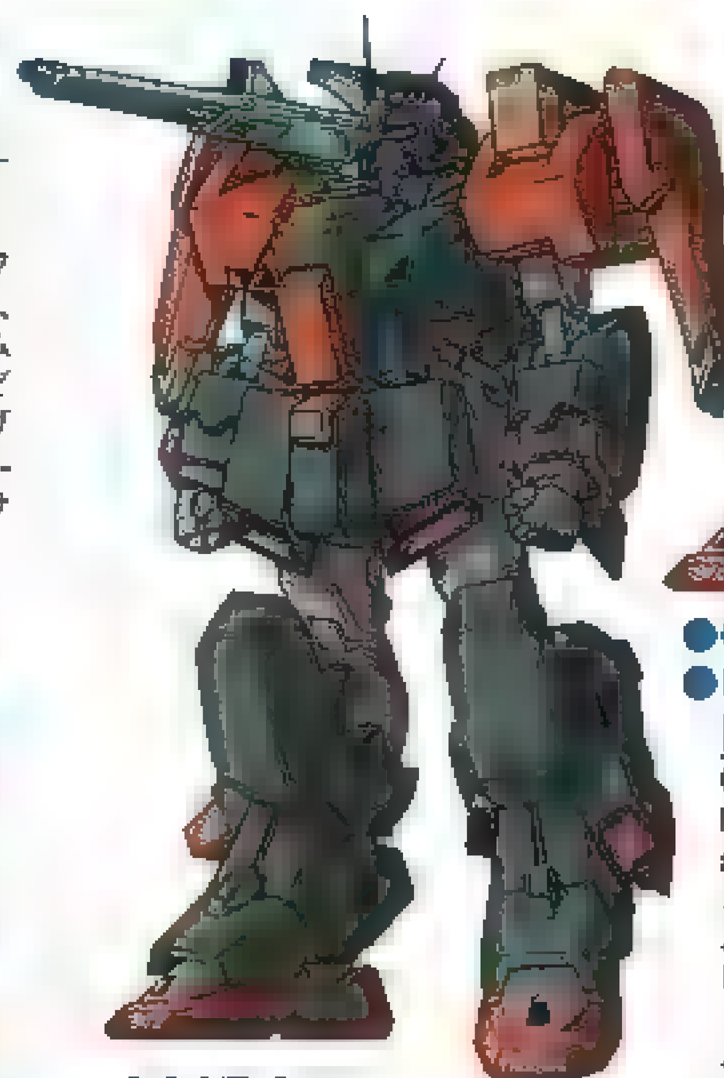


●GAT-706S
●ディープフォビドゥン
[DEEP FORBIDDEN]

GAT-706S SPEC
height:17.20m／weight:80.40t
armament:スーパーキャビテーティング魚雷キャニスターポッド×2、フォノンメーザー砲、エネルギー偏向装甲「ゲシュマイディッヒ・パンツァー」
pilot:シェーン・ヒューストン

●YFX-2000
●シグーディープアームズ
[CGUE Type D.E.E.P ARMS]

YFX-2000 SPEC
height:21.55m／weight:81.83t
armament:JDP8-MSY0270 試製指向性熱エネルギー砲×2、NOL-Y941 レーザー重斬刀
pilot:シホ・ハーネンフース





●YF-3A
●ジンフェムウス[GINN FEMWS]

YF-3A SPEC
height:-／weight:-
armament:533mm 5連装魚雷発射管×2
pilot:マルコ・モラシム

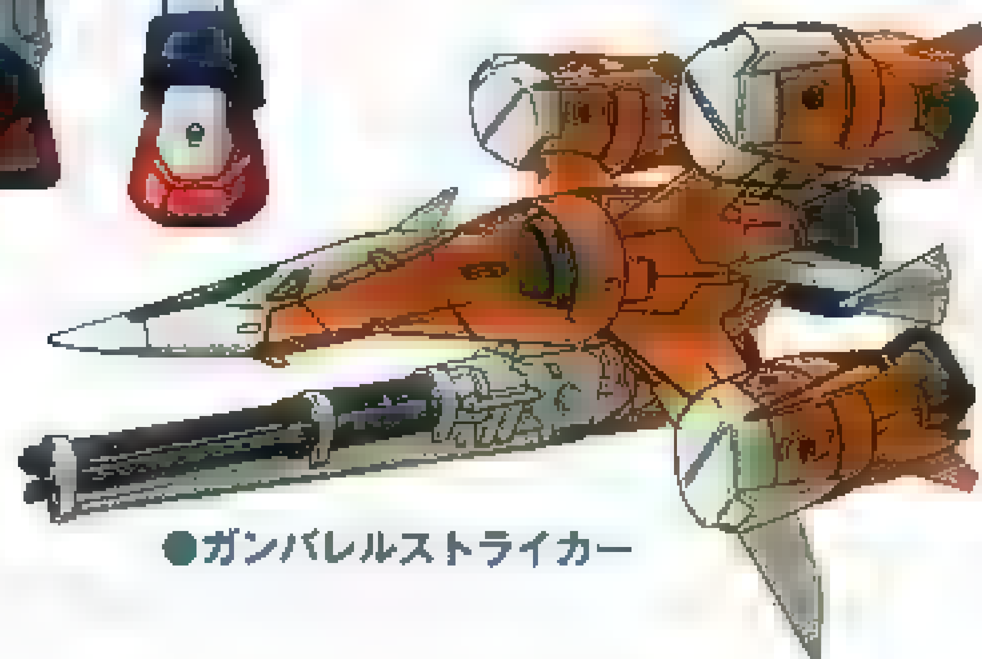


●105ダガー



●GAT-01A1+AQM/E-X04
●ガンバレルダガー
[GUNBARREL DAGGER]

GAT-01A1+AQM/E-X04 SPEC
height:18.00m／weight:-
armament:M703 57mmビームライフル、50口径(12.5mm)機関砲×2、40mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、ES01ビームサーベル×2、M58E ガトリングガン、有線式ガンバレルポッド/GAJ-758S レールガン、M70AMSAT ミサイル×8、対ビームシールド
pilot:モーガン・シュバリエ



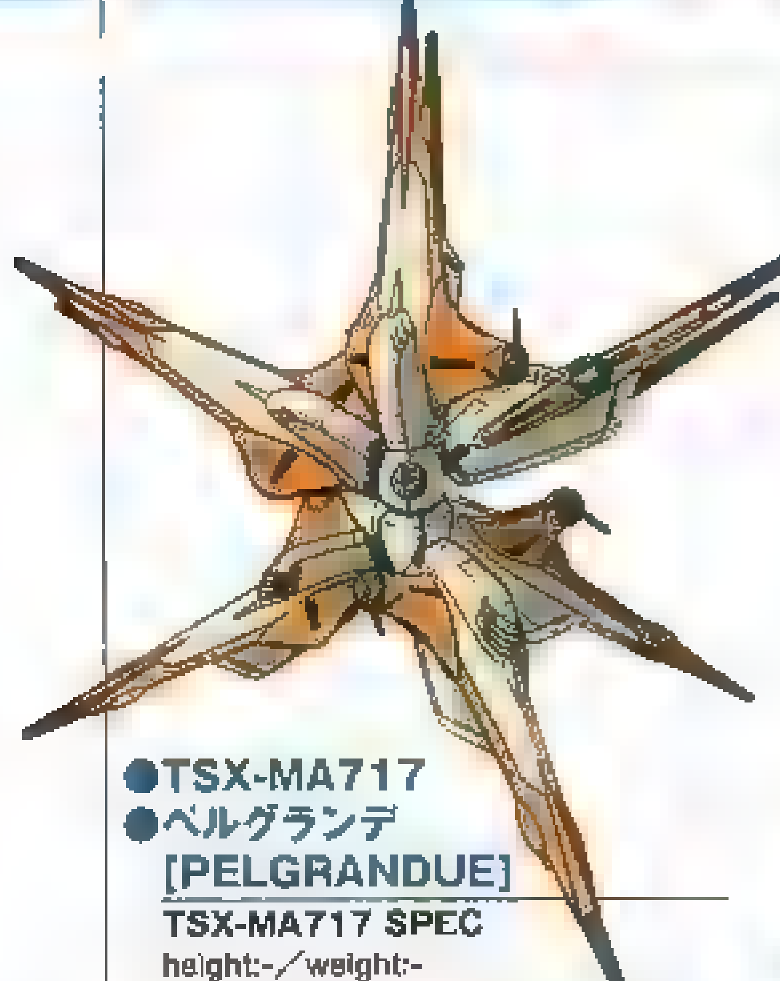
●ガンバレルストライカー



●GAT-01D
●ロングダガー
[LONG DAGGER]

GAT-01D SPEC
height:18.02m／weight:-
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、57mm高エネルギービームライフル/175mmグレネードランチャー、ビームサーベル×2、対ビームシールド、フォルテストラ追加武装/シュルダーキャノン、8連装ミサイルポッド
pilot:イレブン・ソキウス、セブン・ソキウス、ジャン・キャリー

●GAT-01D
●ロングダガー
フォルテストラ装備



●TSX-MA717
●ペルグランデ
[PELGRANDUE]

TSX-MA717 SPEC
height:-／weight:-
armament:ニュートロンジャマーキャンセラー、フェイズシフト装甲、ドラグーンシステム×3
pilot:-

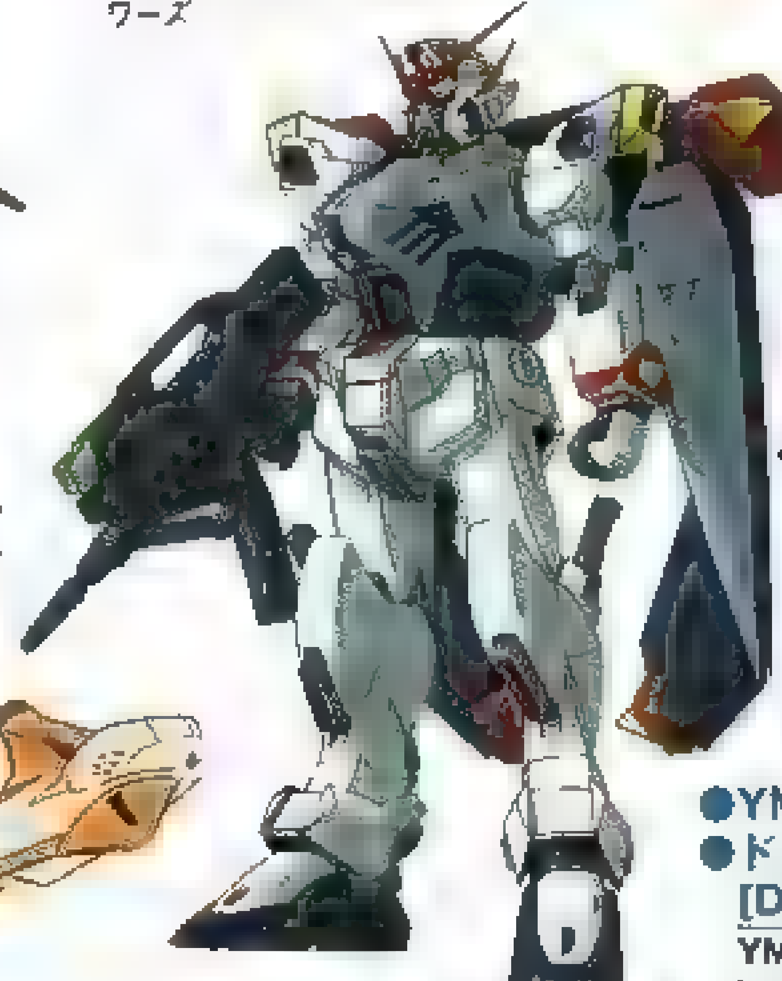


●制御ユニット

●無人ドラグーンユニット

●CAT1-X1/3
●ハイペリオンガンダム[HIPELION GUNDAM]

CAT1-X1/3 SPEC
height:16.9m／weight:54.7t
armament:ビームナイフ「ロムテクニカRBWタイプ7001」×4+1、ビームキャノン「フォルファントリー」×2、ビームサブマシンガン「ザスタバ・スティグマトRFW-99」 モノフェース光波シールド「アルミューレ・リュミエール」×5
pilot:カナード・パルス、ハルサム・アーレンド、イワン・ザンボワーズ





●2号機

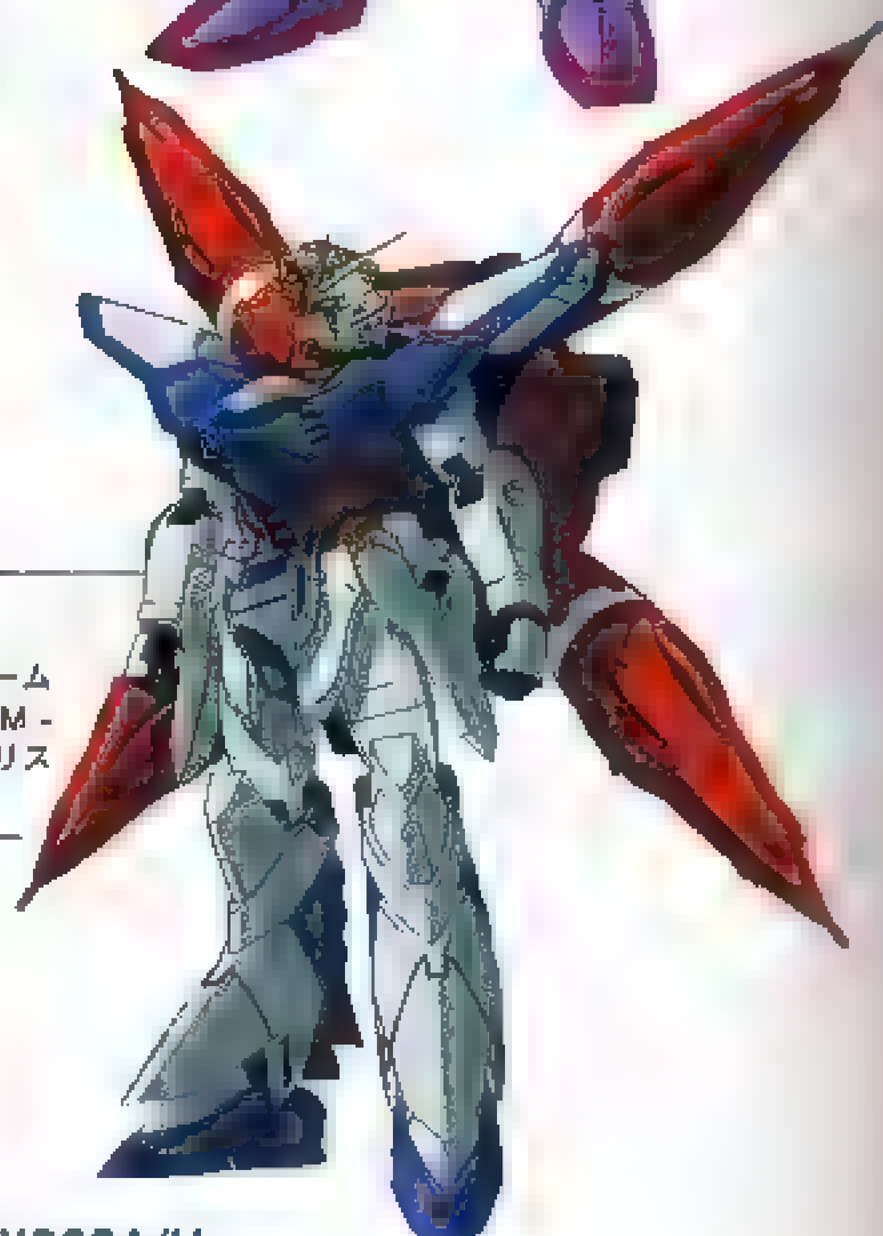
●NMS-X07PO
●ゲルフィニート[GELL FINEAT]

NMS-X07PO SPEC
height:-／weight:-
armament:バチルスウェポンシステム
pilot:ケナフ・ルキーニ



●YMF-X000A
●ドレッドノートガンダム
[DREADNAUGHT GUNDAM]

YMF-X000A SPEC
height:18.21m／weight:67.50t
armament:ドラグーンシステム×4、MA-M22Y ビームライフル、MA-MV04 複合兵装防盾システム、MM-GAJ2 ピクウス76mm近接防御機関砲×4、XM1 プリスティスビームリーマー×2
pilot:コートニー・ヒエロニムス、プレア・レヴェリー





●フェイズシフト、レッドカラー



●フェイズシフト、ホワイトカラー

●ZGMF-X12A+AQM/E-X05
●テスタメントガンダム
[TESTAMENT GUNDAM]

ZGMF-X12A+AQM/E-X05 SPEC
height:17.71m／weight:46.40t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」、ビームサーベル×2、ビームハンドガン×2、攻盾システム「トリケロス改」、ディバインストライカー
pilot:アッシュ・グレイ、カイト・マディガン



●YMF-X000A/H
●ドレッドノートガンダムH(イータ)
[DREADNAUGHT GUNDAM H]

YMF-X000A/H SPEC
height:18.21m／weight:67.50t
armament:ビームサブマシンガン「ザスタバ・スティグマト」、プリスティス端末「アルミューレ・リュミエール」、MA-M22Y ビームライフル
pilot:カナード・パルス



●高速巡航形態

●MA形態

●ZGMF-X11A
●リジェネレイトガンダム
[REGENERATE GUNDAM]

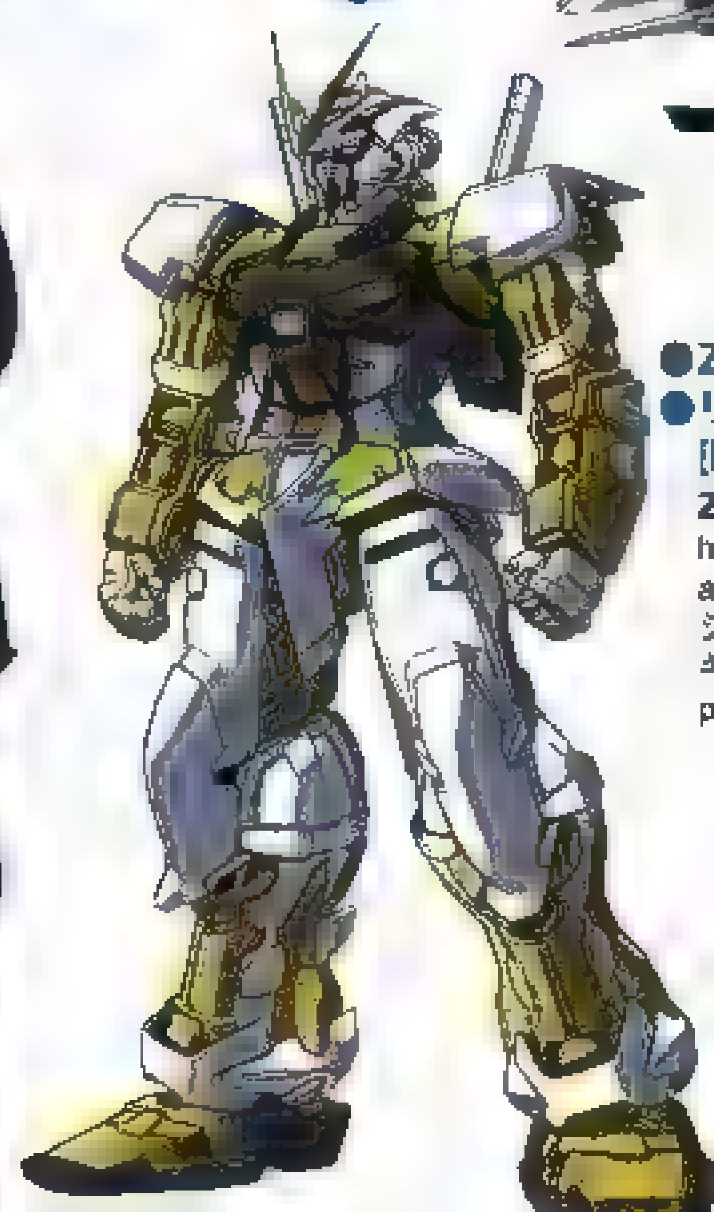
ZGMF-X11A SPEC
height:35.61m／weight:198.02t
armament:MA-X200 ビームソード×4、シールド、ハイパーインパルスビームキャノン
pilot:アッシュ・グレイ



●ゴールドフレーム天(アマツ)

●MBF-P01Re2<AMATSU>
●ガンダムアストレイ
ゴールドフレーム天(アマツ)ミナ
[GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME AMATSU MINA]

MBF-P01Re2<AMATSU> SPEC
height:17.99m／weight:73.2t
armament:75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」×2、攻盾システム「トリケロス改」、マガノクイタチ、マガノシラホコ×2、ツムハノタチ、トツカノツルギ×2、ミラージュコロイド
pilot:ロンド・ミナ・サハク



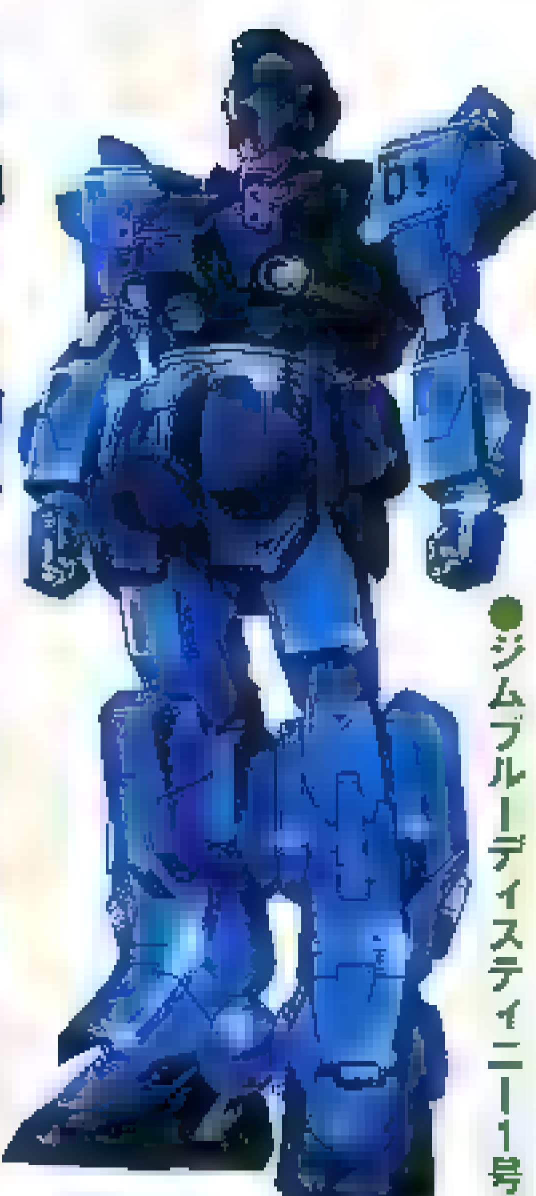
●MBF-P01
●ガンダムアストレイゴールドフレーム
[GUNDAM ASTRAY GOLD FRAME]

MBF-P01 SPEC
height:17.53m／weight:49.8t
armament:バズーカ
pilot:ロンド・ギナ・サハク









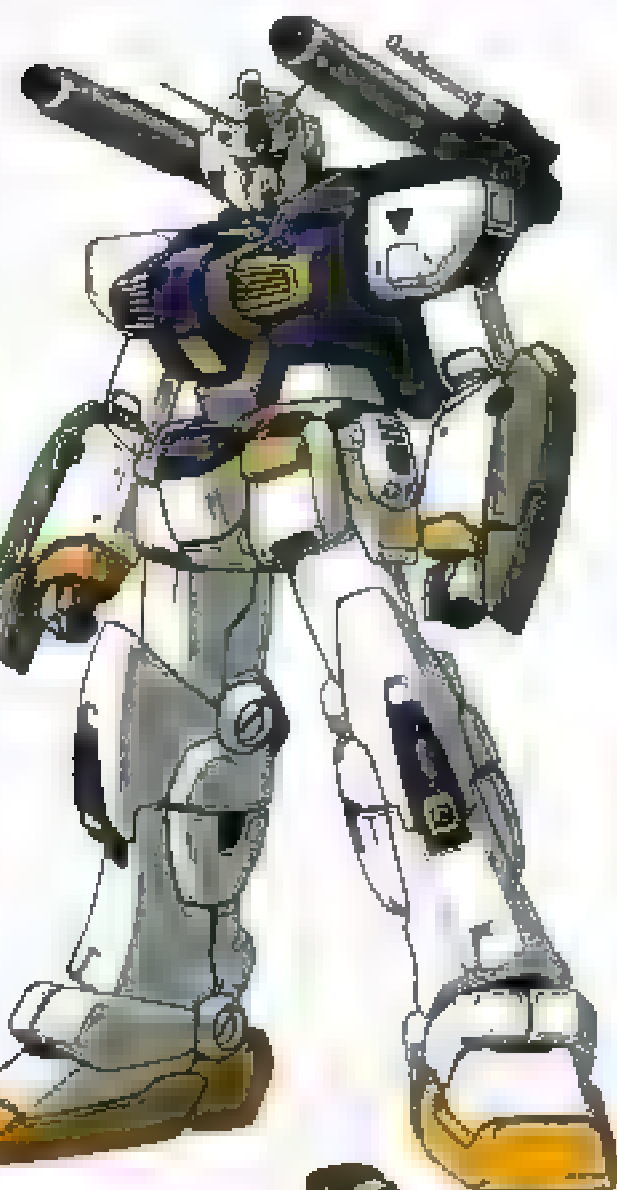
●RX-79BD-1、2、3
●ブルーディスティニー1、2、3号機
SSソフト「戦慄のブルー」シリーズに登場。イフリート改と同じEXAMシステムを搭載。



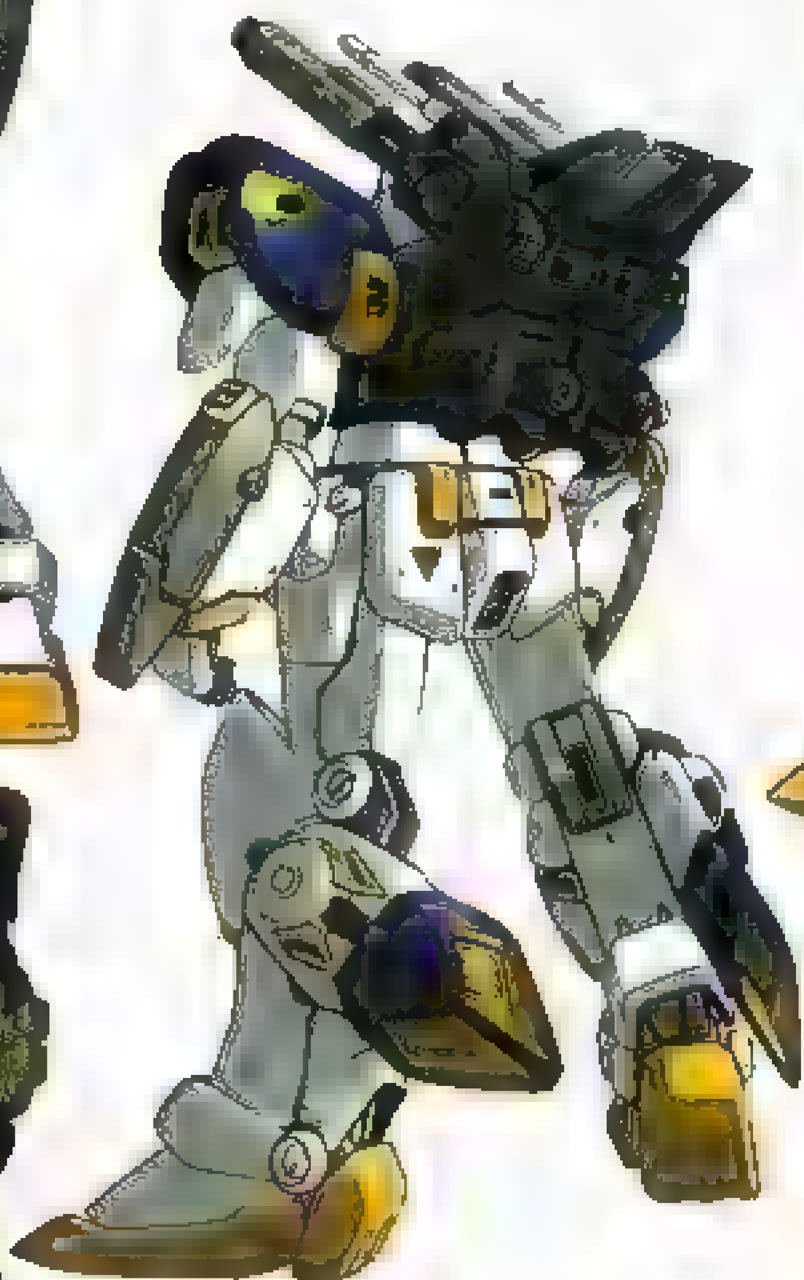
●MS-08TX
●イフリート
SFCソフト「機動戦士ガンダムCROSS DIMENSION 0079」に初登場のジオン製陸戦強襲MS。

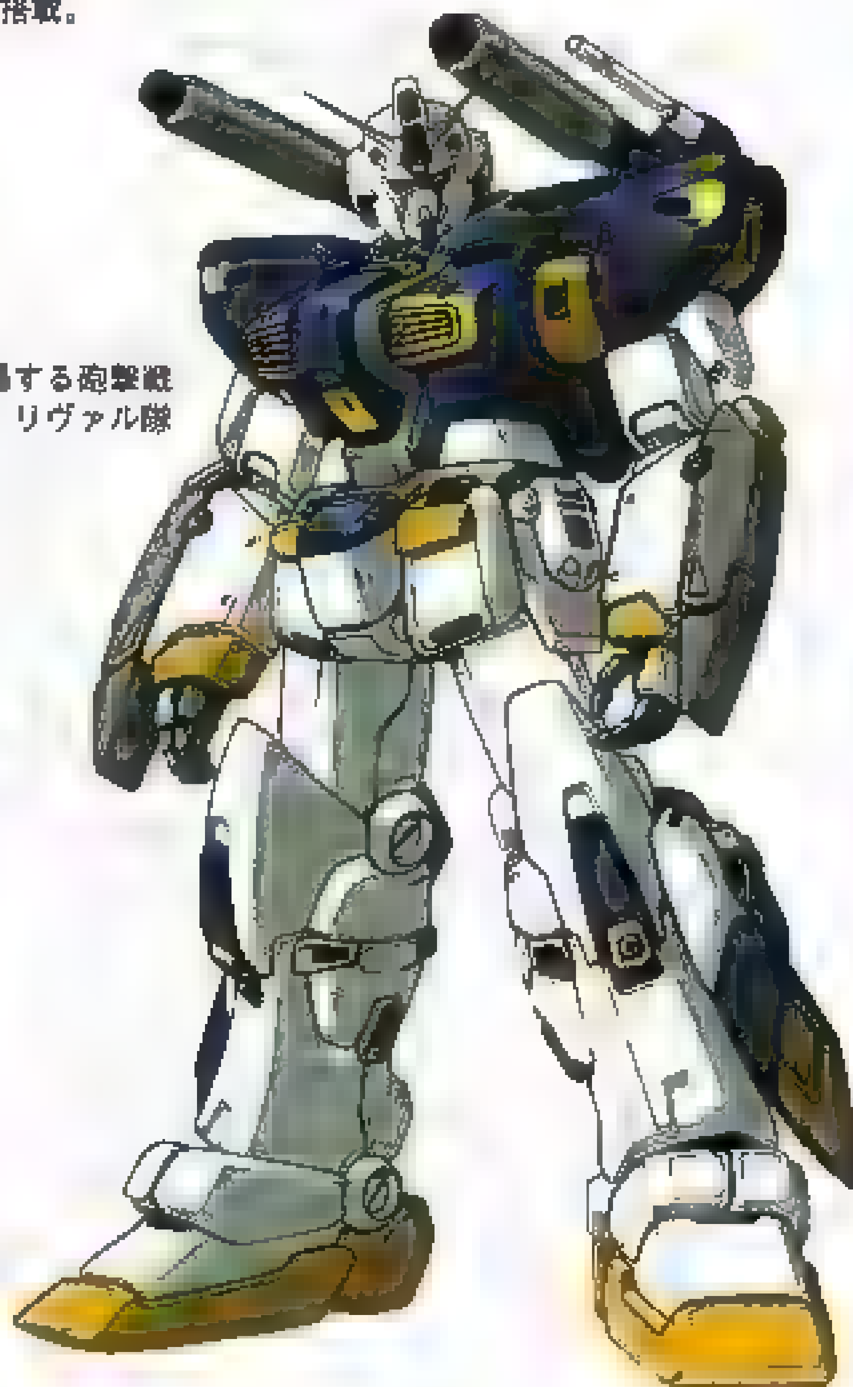
●RX-78XX
●ピクシー
SFCソフト「機動戦士ガンダムCROSS DIMENSION 0079」外伝パート登場の白兵戦用試作ガンダム。主武装はビーム・ダガー。

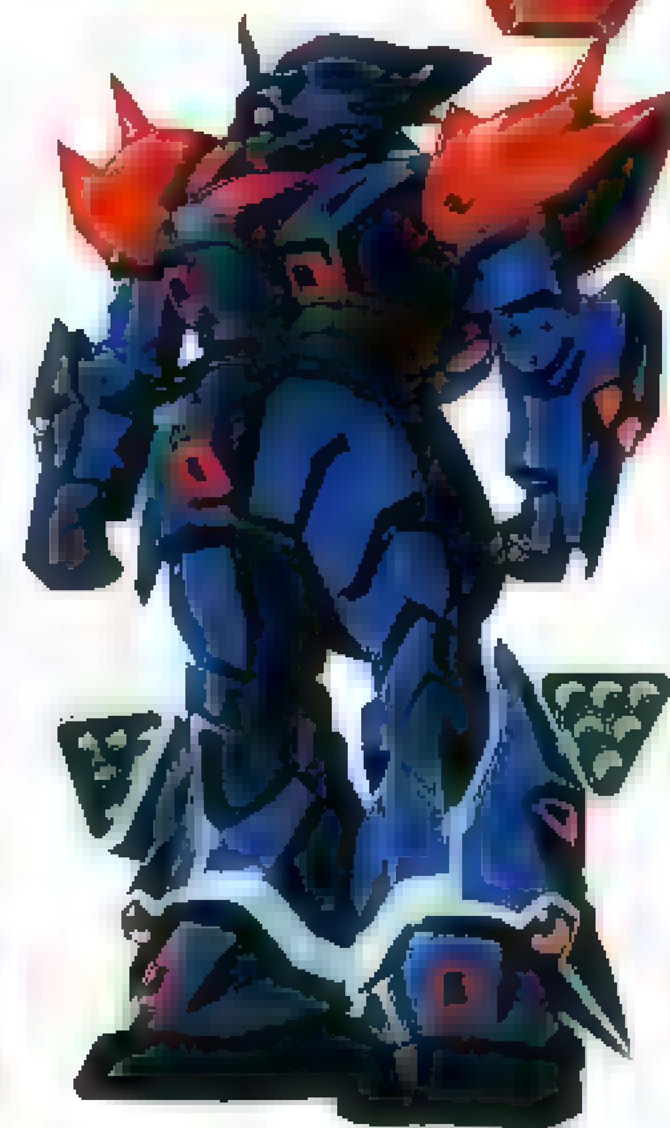




●RX-78-6
●ガンダム6号機「マドロック」
PS2ソフト「ジオニック・フロント」に登場する砲撃戦対応のガンダム。ホワイトベース級ブラン・リヴァル隊所属。

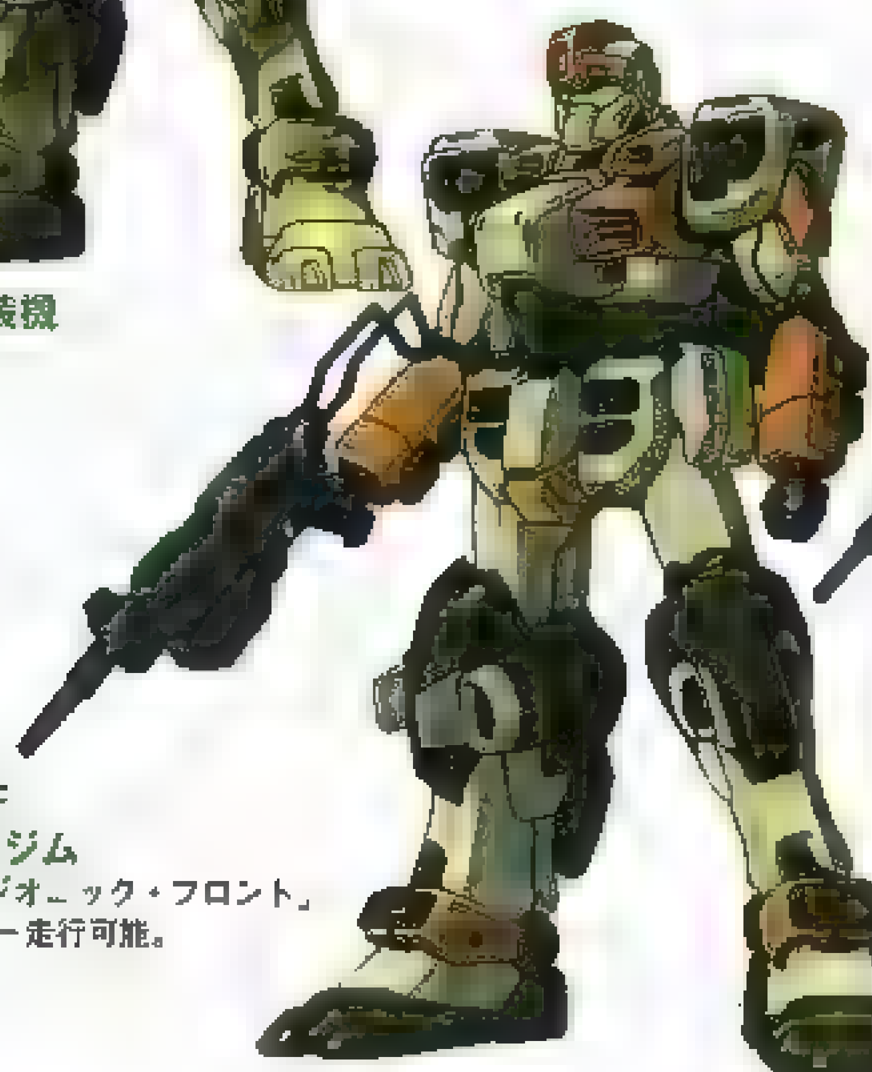






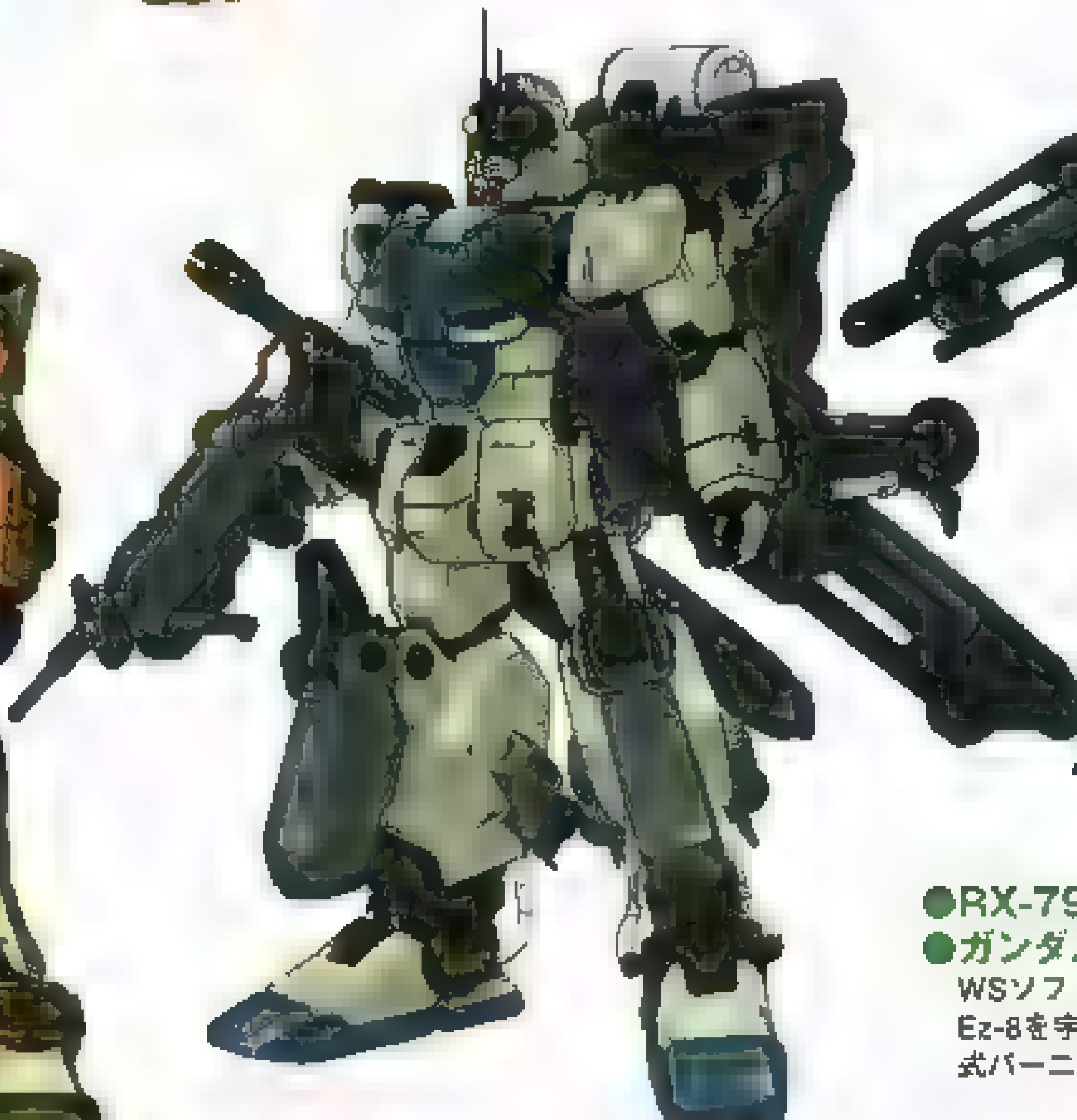
●MS-08TX[EXAM]
●イフリート改
SSソフト「戦慄のブルー」シリーズに登場。EXAMシステム搭載のニムバス・シュターゼン専用機。

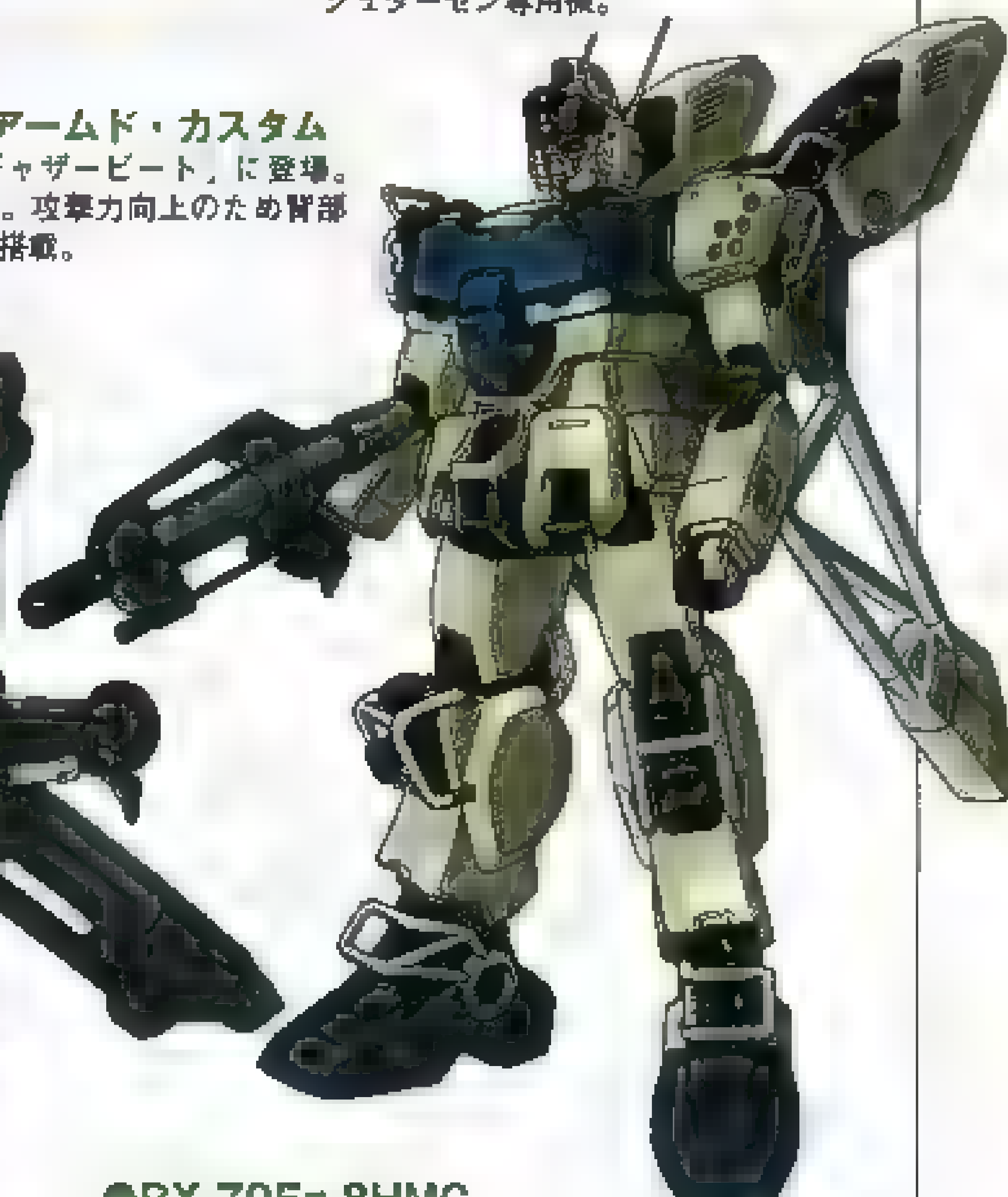

●迷彩塗装機



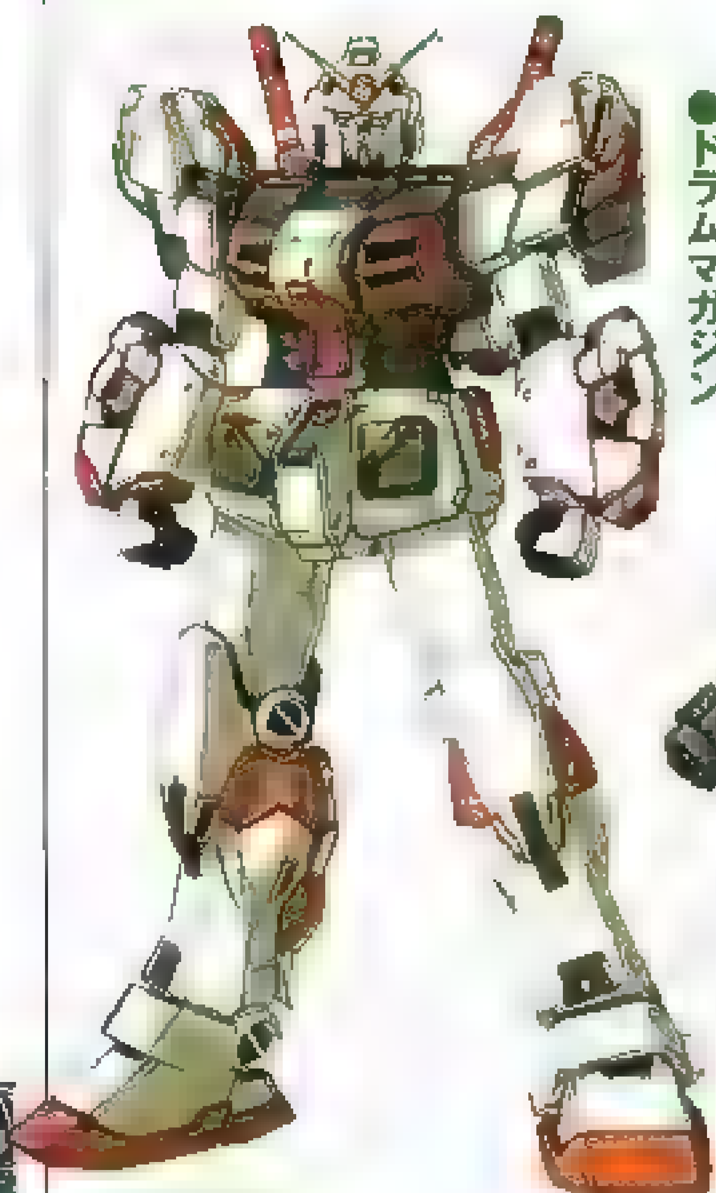
●RGM-79F
●装甲強化型ジム
PS2ソフト「ジオニック・フロント」に登場。ホバー走行可能。

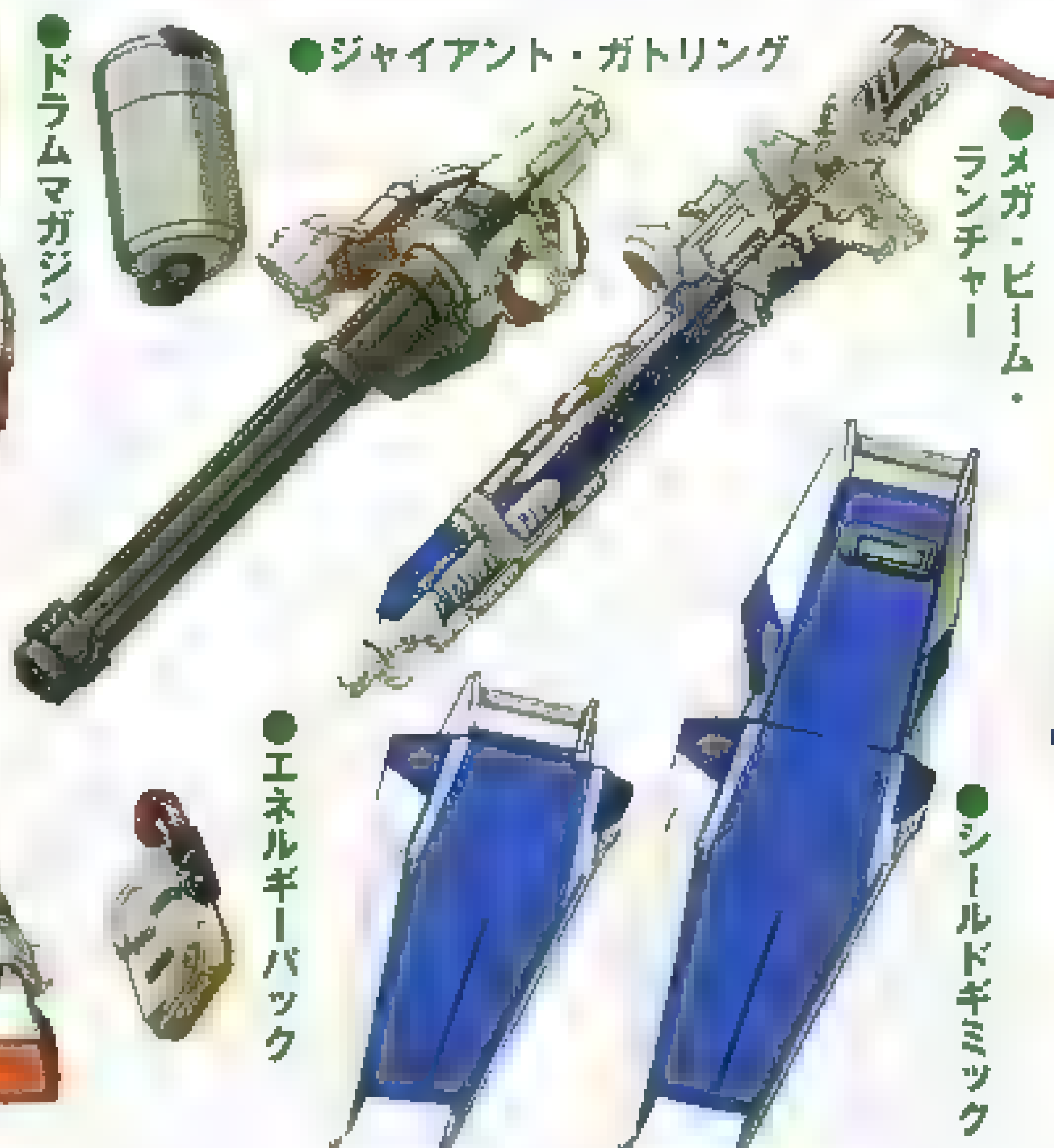
●RX-79Ez-8HAC
●ガンダムEz-8ヘビー・アームド・カスタム
WSソフト「SDガンダム・ギャザービート」に登場。Ez-8を宇宙用に改造した機体。攻撃力向上のため背部に大口径ビームキャノンを2門搭載。



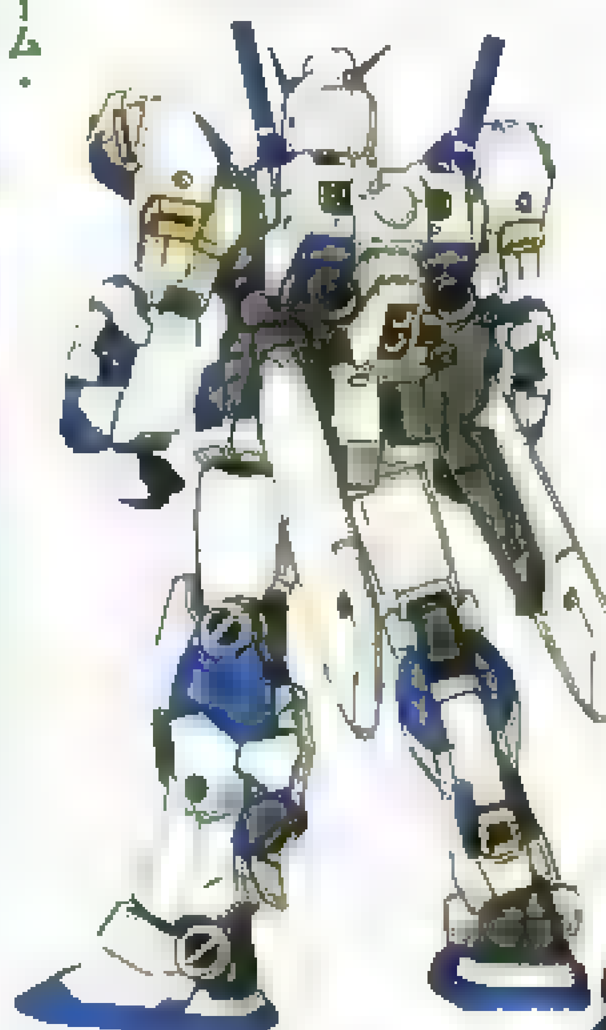


●RX-79Ez-8HMC
●ガンダムEz-8ハイ・モビリティ・カスタム
WSソフト「SDガンダム・ギャザービート」に登場。Ez-8を宇宙用に改造した機体。機動性向上のため可動式バーニアユニットを装備。



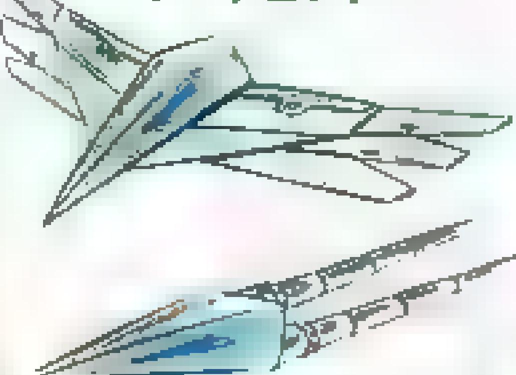


●RX-78-5
●ガンダム5号機
PS2ソフト「機動戦士ガンダム外伝 宇宙、閃光の果てに…」に登場。コードネームはG05。腕部ビームガンと実体弾式のジャイアント・ガトリングを装備する。第16独立戦隊旗艦準ホワイトベース級サラブレッドの搭載機。



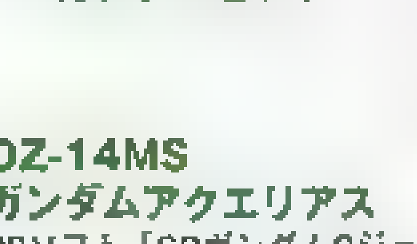


●RX-78-4
●ガンダム4号機
PS2ソフト「機動戦士ガンダム外伝 宇宙、閃光の果てに…」に登場。コードネームはG04。腕部ビームガンと対艦用で大出力のメガ・ビーム・ランチャーを装備する。第16独立戦隊旗艦準ホワイトベース級サラブレッドの搭載機。

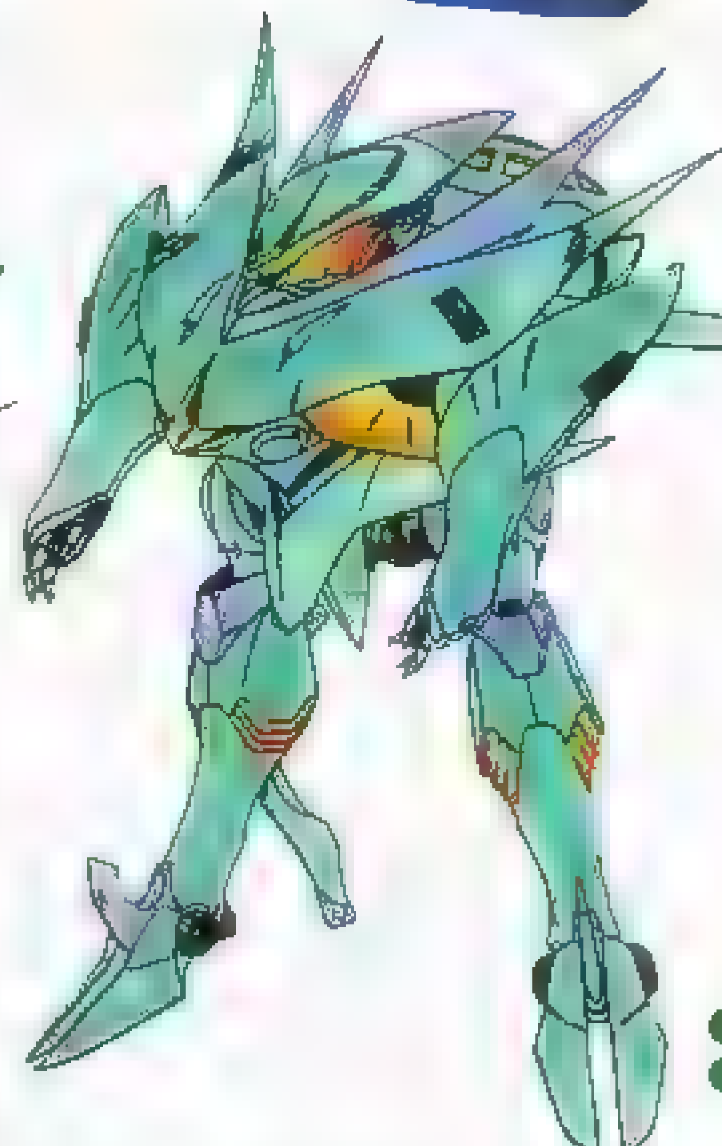

●ガンダムヘブンズソードビット


●グランドガンダムビット

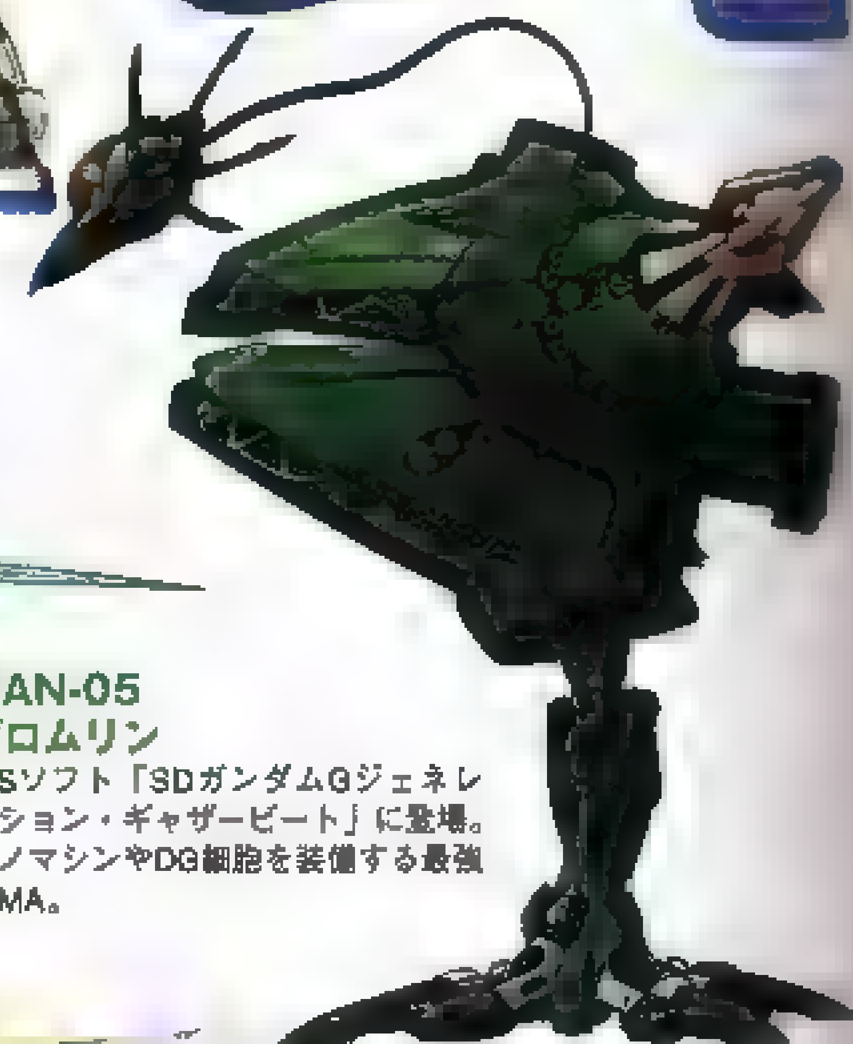

●ウォルターガンダムビット


●マスターガンダムビット

●デビルガンダムJr.
PSソフトSDガンダムGジェネレーションF」に登場。小型の四天王ビットを使う。



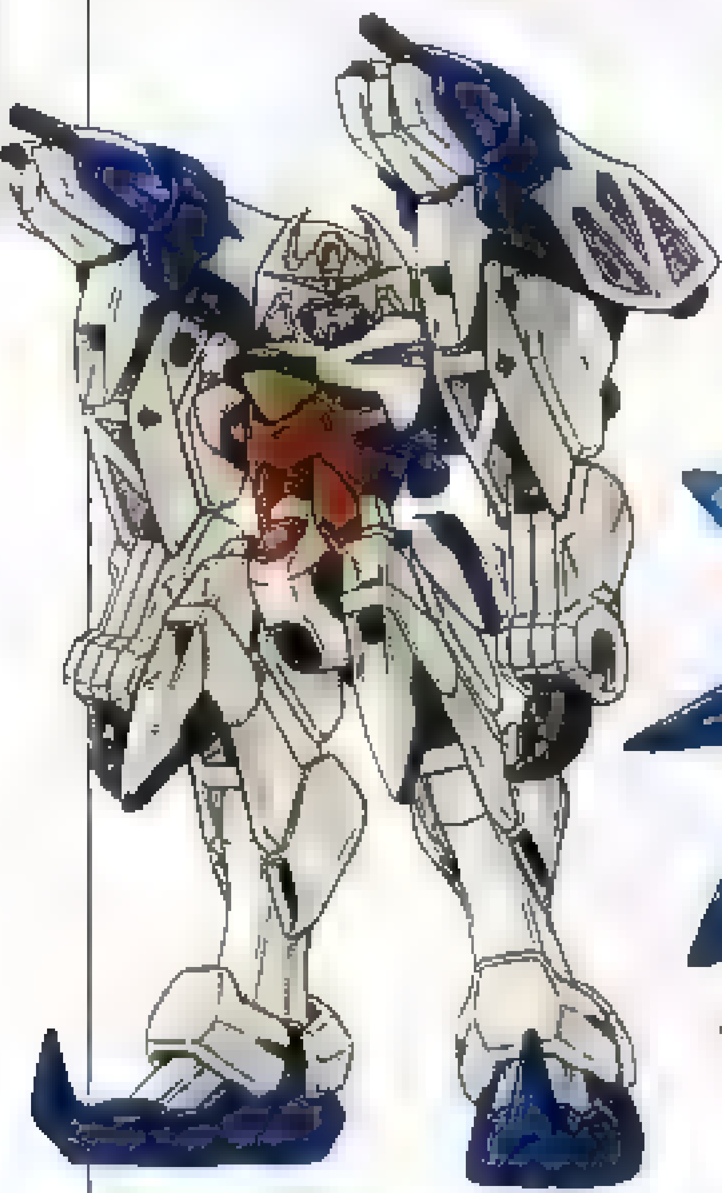
●プロトタイプキュベレイ
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート2」に登場。エルメスのサイコミュをMSサイズまで小型化させた。それでも頭頂高は25mクラス。



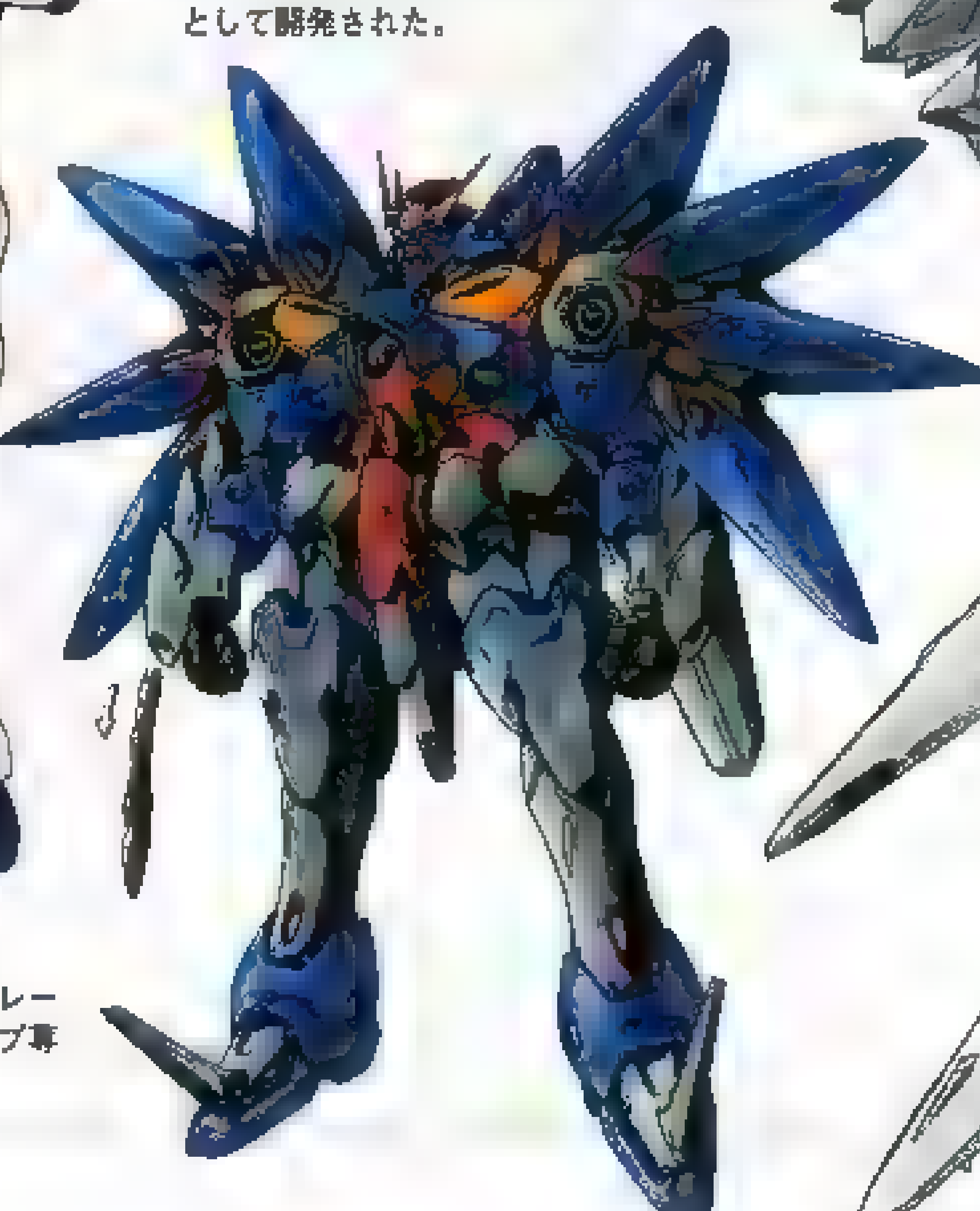
●MAN-05
●グロムリン
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場。ナノマシンやDG細胞を装備する最強のMA。



●MAN-05-2
●グロムリンII
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート2」に登場。ナノマシンやDG細胞、月光蝶システムを装備する巨大MA。



●GB-9700
●ガンダムベルフェゴール
PSソフト「SDガンダムGジェネレーションF」に登場。対ニュータイプ専用機として開発された。



●OZ-14MS
●ガンダムアクエリアス
PSソフト「SDガンダムGジェネレーションF」に登場。ガンダムエピオンの兄弟機として開発された。



●MAK-005S
●ギャプラン改
PSソフト「SDガンダムGジェネレーションF」に登場。カラバが非変形の高々度侵攻、迎撃用に開発したMA。



●ZMT-S37S
●ザンスパイン
PSソフト「SDガンダムGジェネレーションF」に登場。ミノフスキー・ドライブのデータを奪取したヘスパが開発した機体。



●MS-09F/Bn
●ドム・バインニヒツ
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場。MS-09Fの下半身を大出力スラスターに換装した機体。

●MS-09F/Gb
●ドム・グロウスバイル
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場。MS-09F系の改造機。大型の実体剣ジャイアント・ヒート・ソードを装備する。

●フェザーファンネル





●ジャグラー素体

●ジャグラー
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・ギャザービート」に登場。ジムにサイコミュ的攻撃能力を持たせようとした機体。ボール改の攻撃ポッドをレーザー通信で操作し疑似オールレンジ攻撃を行う。

●GGF-001
●フェニックス・ガンダム
PSソフト「SDガンダムGジェネレーションF」に登場。オールレンジ攻撃が可能なフェザーファンネルなど高出力の火器を多数装備し、ナノスキン装甲による自己再生能力も持つ。

●MA形態



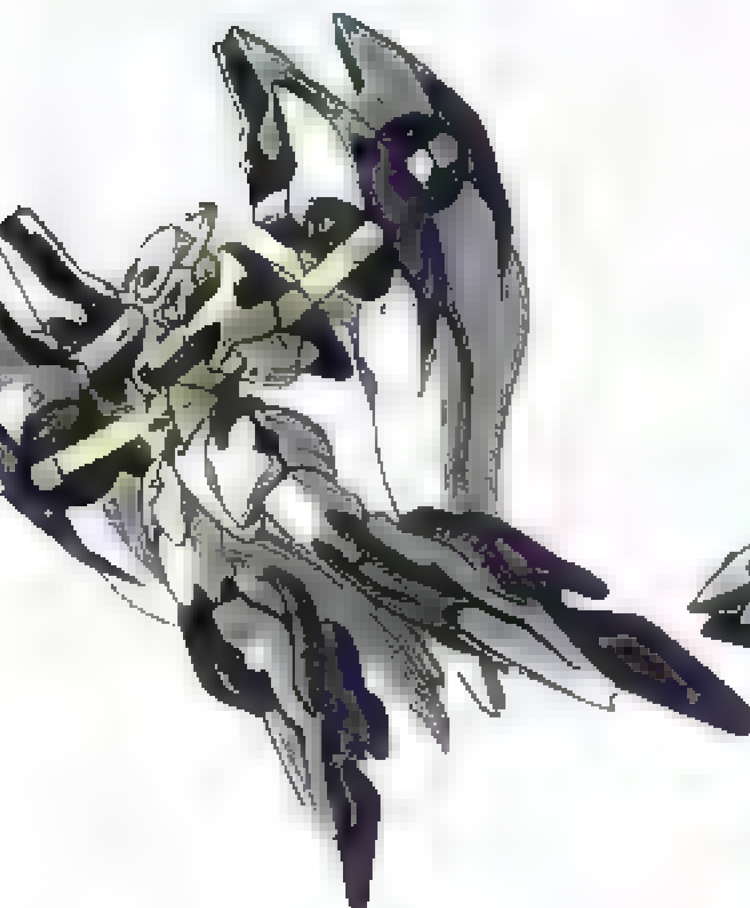
●MAN-05B
●グロムリン・フォズィル
GBAソフト「SDガンダムGジェネレーションアドバンス」に登場。グロムリンをさらに強化したMA。ソーラ・レイに匹敵する破壊力とDG細胞による自己修復機能を持つ。

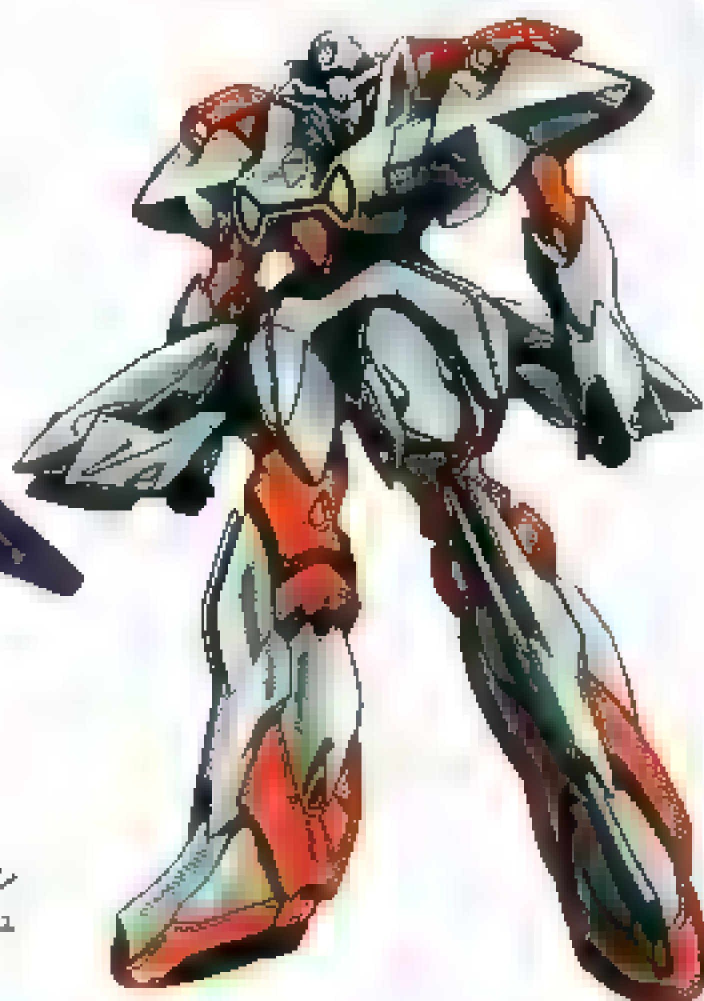


●ティターンズカラー

●LRX-066
●テラスオーノ
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・モノアイガンダムズ」に登場。ティターンズが開発したニュータイプ専用合体MAのサイコウェーブユニット。ストライカービットを装備する。

●LRX-077
●シスクード
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・モノアイガンダムズ」に登場。ティターンズが開発した護衛用迎撃試作MS。





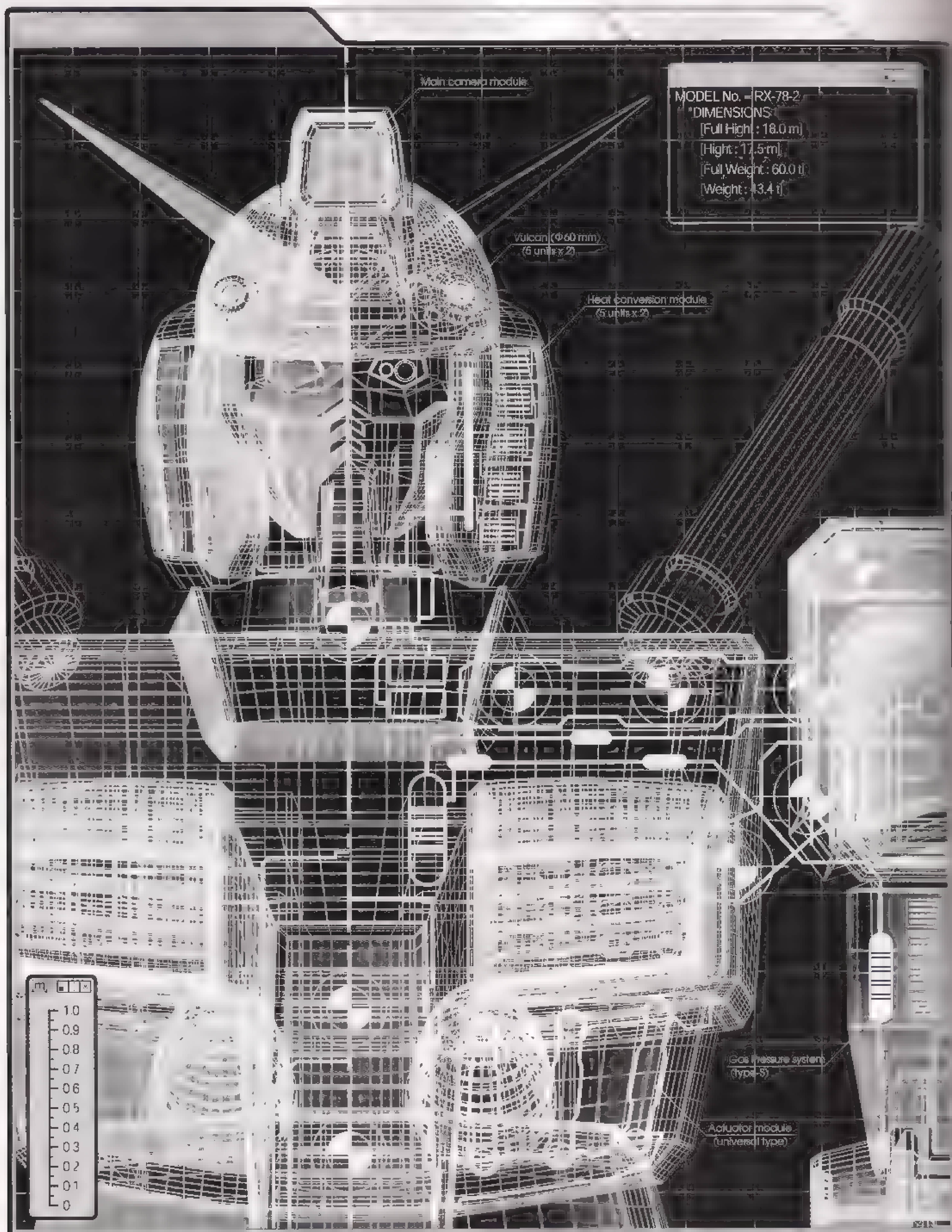
●センチュリオ・コンスラーレ
NDSソフト「SDガンダムGジェネレーションDS」に登場。数々の謎を秘めたMS センチュリオの最強モード。自動修復機能を持つ。



●LRX-088
●デスパーダ
WSソフト「SDガンダムGジェネレーション・モノアイガンダムズ」に登場。ティターンズが開発した護衛用超重攻撃MSでシスクードの兄弟機

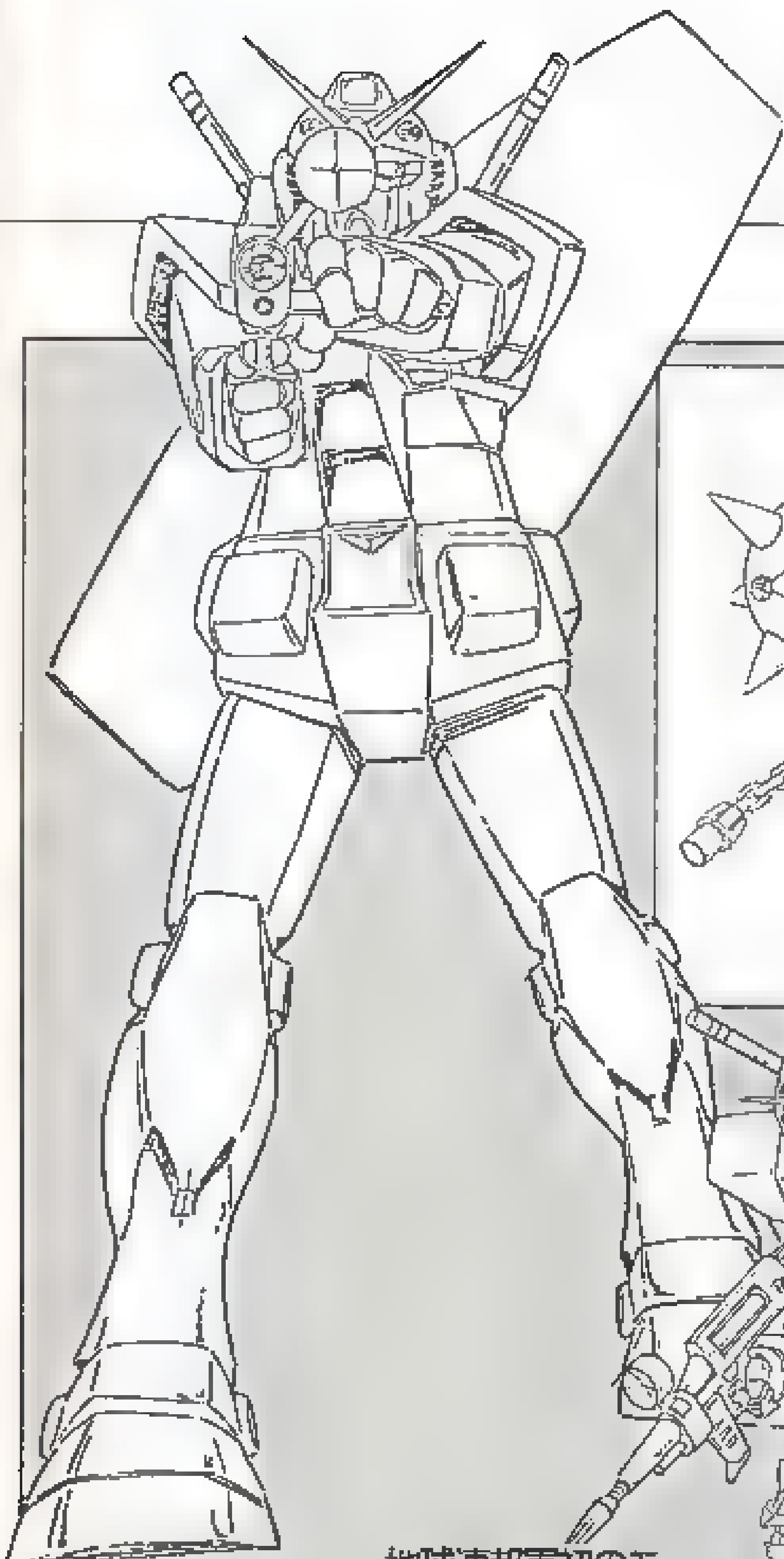


MS設定デザイン集
DESIGN OF ALL MOBILE SUITS



ILLUSTRATED BY 星野秀樹

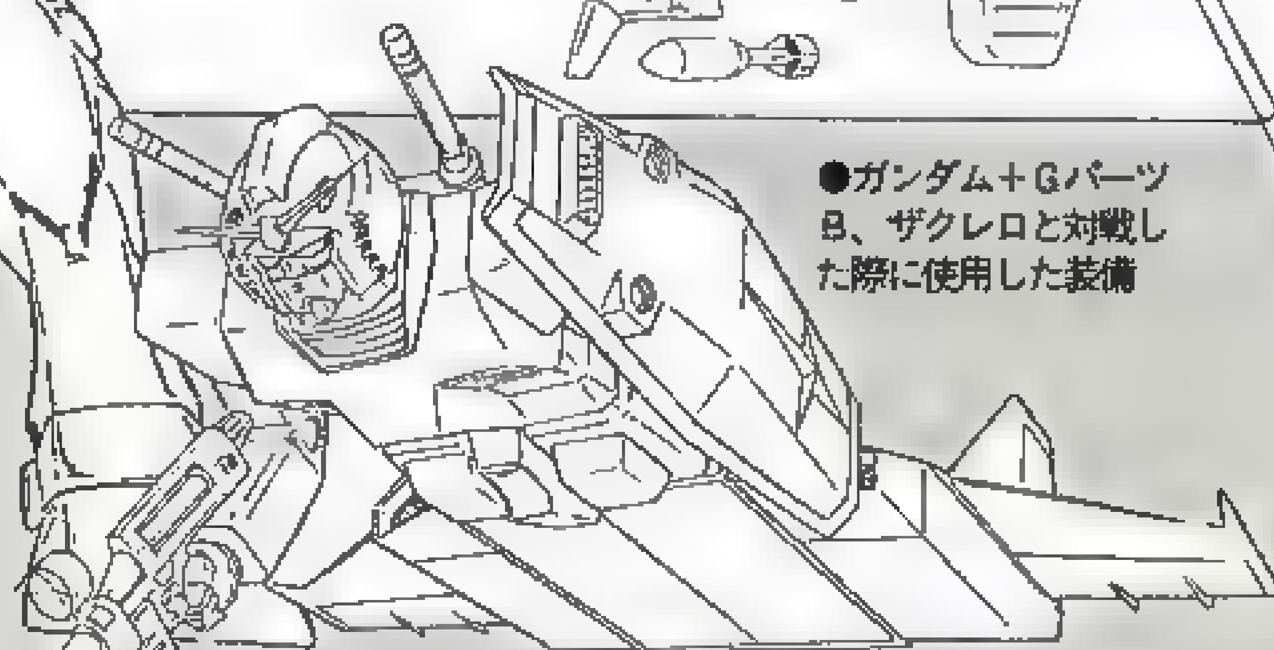
RX-78-2 ガンダム

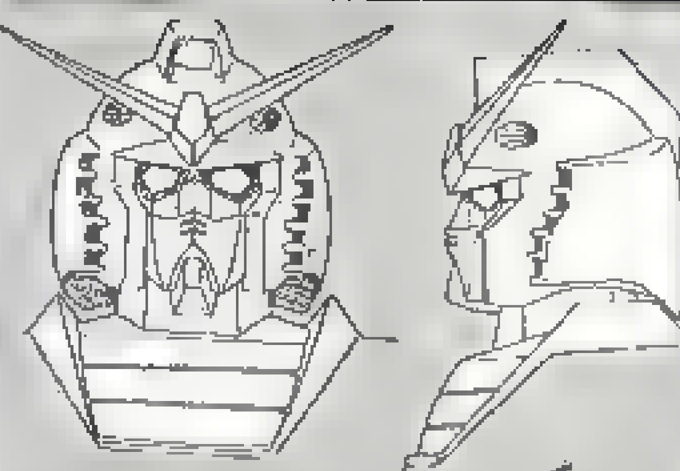


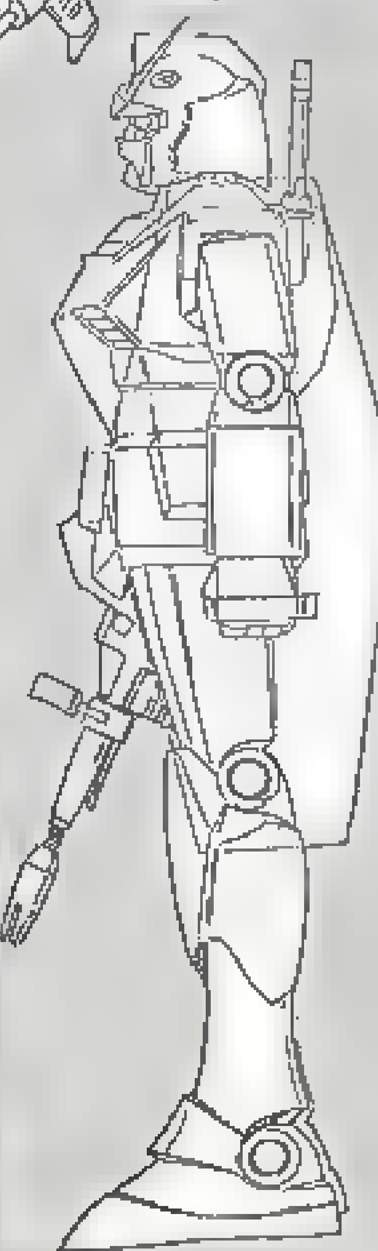

●ハイパー・ハンマー。白兵戦兵器。宇宙での使用を考えバーニアを装備する

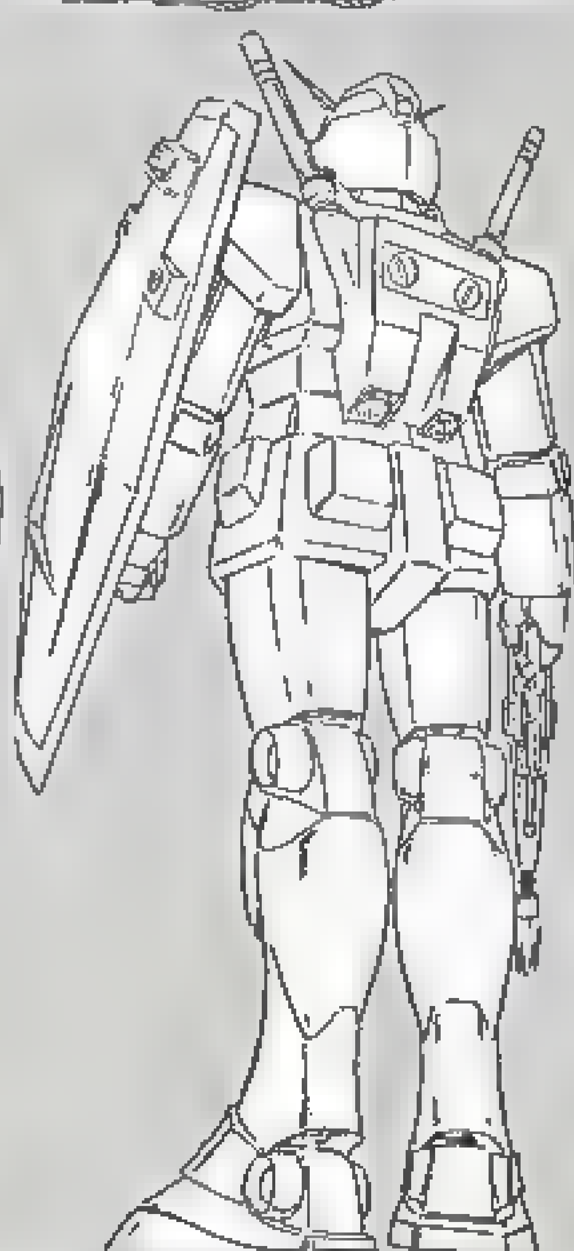
●ビーム・ジャベリン。ビーム・サーベルの変形で、サーベル本体のロッドを伸ばして使用する。

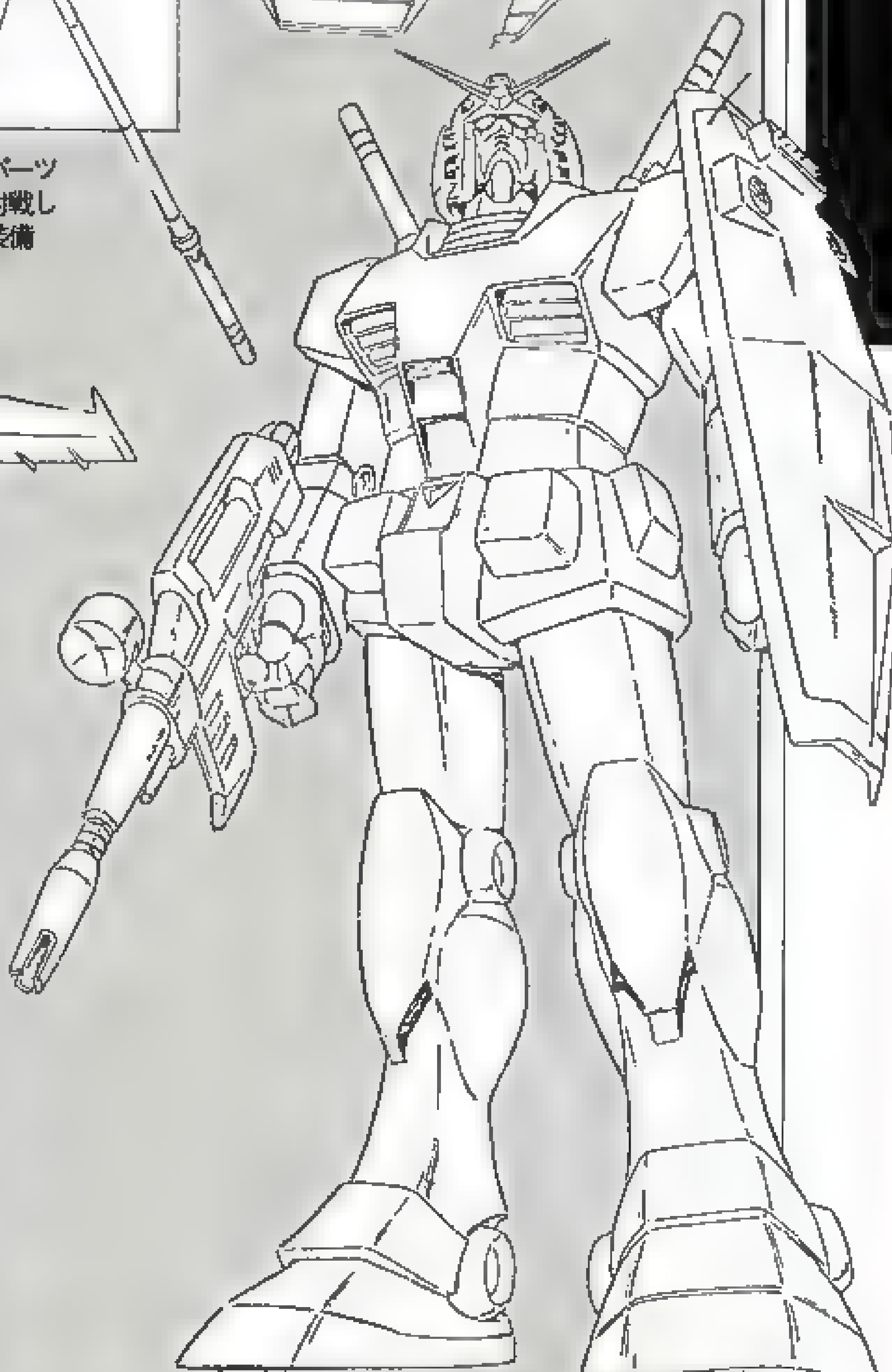

●ハイパー・バズーカ。70mm口径の弾体を5発装備する


●ガンダム＋Gパーツ B、ザクレロと対戦した際に使用した装備









地球連邦軍初のモビルスーツ。ビーム兵器を最初に搭載した点でも高く評価されている。同時に開発されたRXシリーズと互換性を持つコアブロックシステムを採用している。コアブロックはコクピットと制御コンピュータを内蔵しており、機体が破壊された場合でも、ブロックを分離させ、脱出することができる。コアブロックは変形してコアファイターという迎撃戦闘機となる。

RX-78-2 SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／43.4t●全備重量／60t●ジェネレータ出力／1,380KW●スラスター総推力／55,500kg●センサー有効半径／5,700m●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、バルカン砲×2、ハイパーバズーカ、ハイパーハンマー

『一年戦争』時のモビルスーツ

UC.（宇宙世紀）0079年、サイド3はジオン公国を名乗り、地球連邦政府に独立戦争を挑んだ。

物量において劣るジオンだったが、機動兵器モビルスーツを開発し、戦局を優勢のうちに進めた。モビルスーツとは人間を10倍に拡大した機動歩兵である。駆動源は核融合炉で、戦車以上の重装甲のボディを持っていた。特にミノフスキー粒子散布下の空間ではレーダーが使用不能となり、目視戦闘用に開発されたモビルスーツの威力は絶大であった。戦争初期の艦隊戦であったルウム戦役では、MS−05ザクとMS−06ザクIIの働きにより、数倍の戦力差をはね返し、ジオンに勝利をもたらした。

この事態を重くみた連邦軍は、捕獲したザクを研究材料として、新型モビルスーツの開発・量産計画を立てた。そして、建設途上のサイド7第1バンチを基地としてRX−78ガンダムを完成させた。連邦軍がジオンに勝っていた点は、新素材の開発とビーム兵器の小型化技術であった。ガンダムにはルナ・チタニウム（ガンダリウム）を装甲材として採用しセラミックと組み合わせ大幅な軽量化を持たらした。また、この合金は融合炉の遮断材として用いられ、小型高出力炉を実現させたのである。さらに大型艦にしか搭載できなかったメガ粒子砲をコンパクト化し、モビルスーツの主砲としたことで、連邦軍のモビルスーツは性能においてジオンに追いつき、追いこすことができたのである。

しかし、すでに地球の大半を勢力下に置いたジオンは、次々に改良を加えた局地戦用モビルスーツを投入していった。ジオンは試作機をすぐに戦場に送り、そのデータを次の試作機に生かすという繰り返しにより、新型機を短期間で完成させていった。だが、結局は兵器の進化にパイロットの育成がついていけず、連邦軍の大反抗作戦では物量戦となった。ジオンはひとりのパイロットで最大の戦果を上げるサイコミュ搭載型モビルアーマーの開発を急いだが、ほんの数機の試作型が投入されたのみにとどまり敗北した。

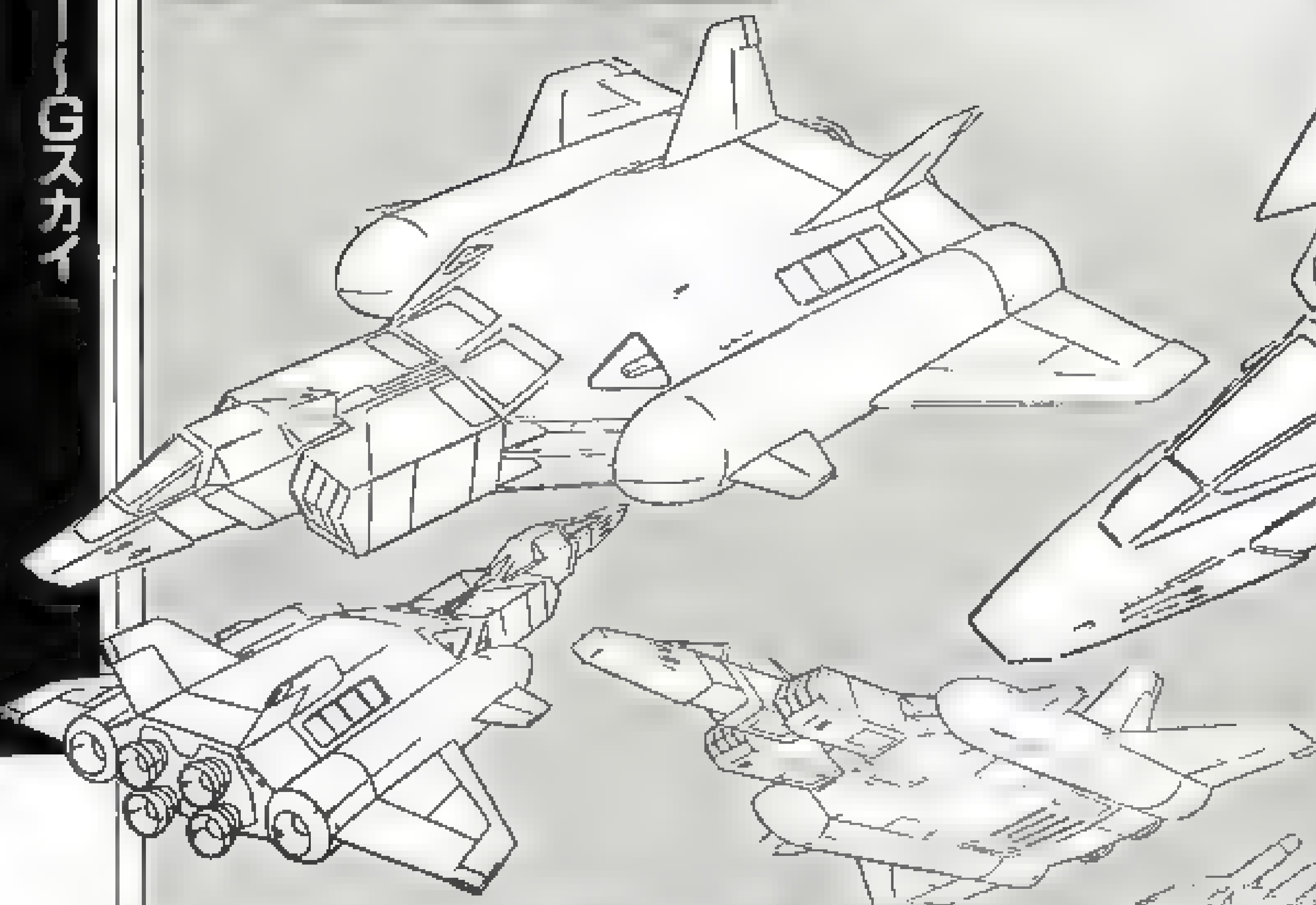




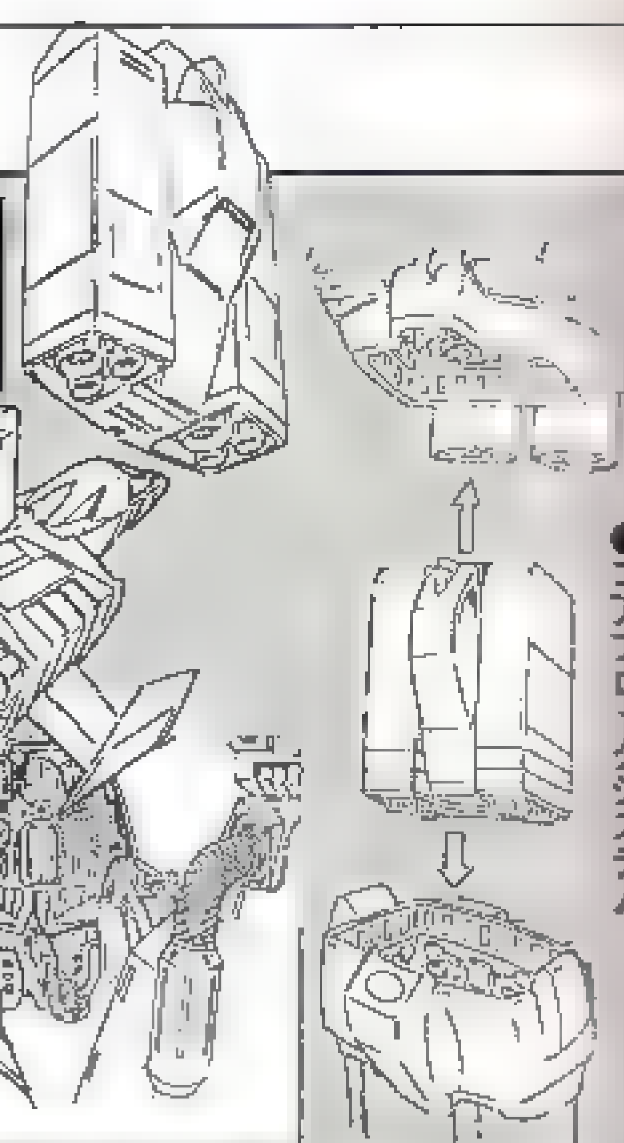
●お詫び［宇宙世紀（UC）を舞台にした「機動戦士」シリーズ（∀ガンダムを除く）において、武器・武装等の正しい名称表記は、例）ビーム・ライフル、ハイパー・メガ・ランチャー、ヒート・ホークなど単語と単語の間に「・」が入ります。しかし、この項（MS設定デザイン集P138～P305）ではその当時の版をベースにしているため混在しております。今後の改訂では修正の予定ですのでご容赦下さい。］

コア・ブースター

コアファイターの航続性能と火力の低さを補うブースター。粒子砲２門を搭載する。



FF-X7 コア・ファイター



●コアブロックシステム

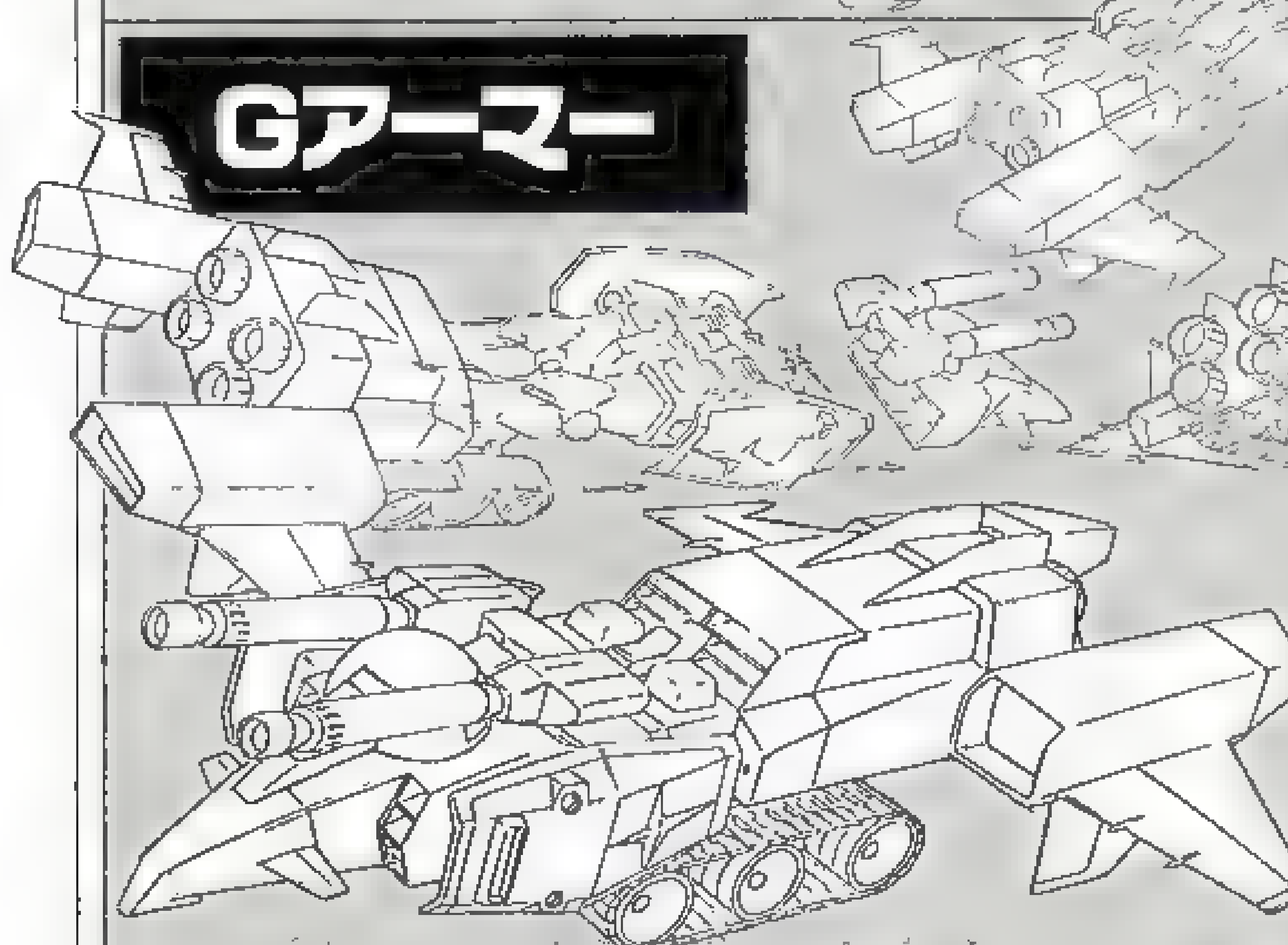
●コクピット

FF-X7 SPEC

●全長／8.6m●全幅／6.8m●全高／3.2m●全備重量／8.9ｔ●大気圏内最大速度／M4.8●武装／ミサイルランチャー×２（８発）、30㎜２連装バルカン砲×２

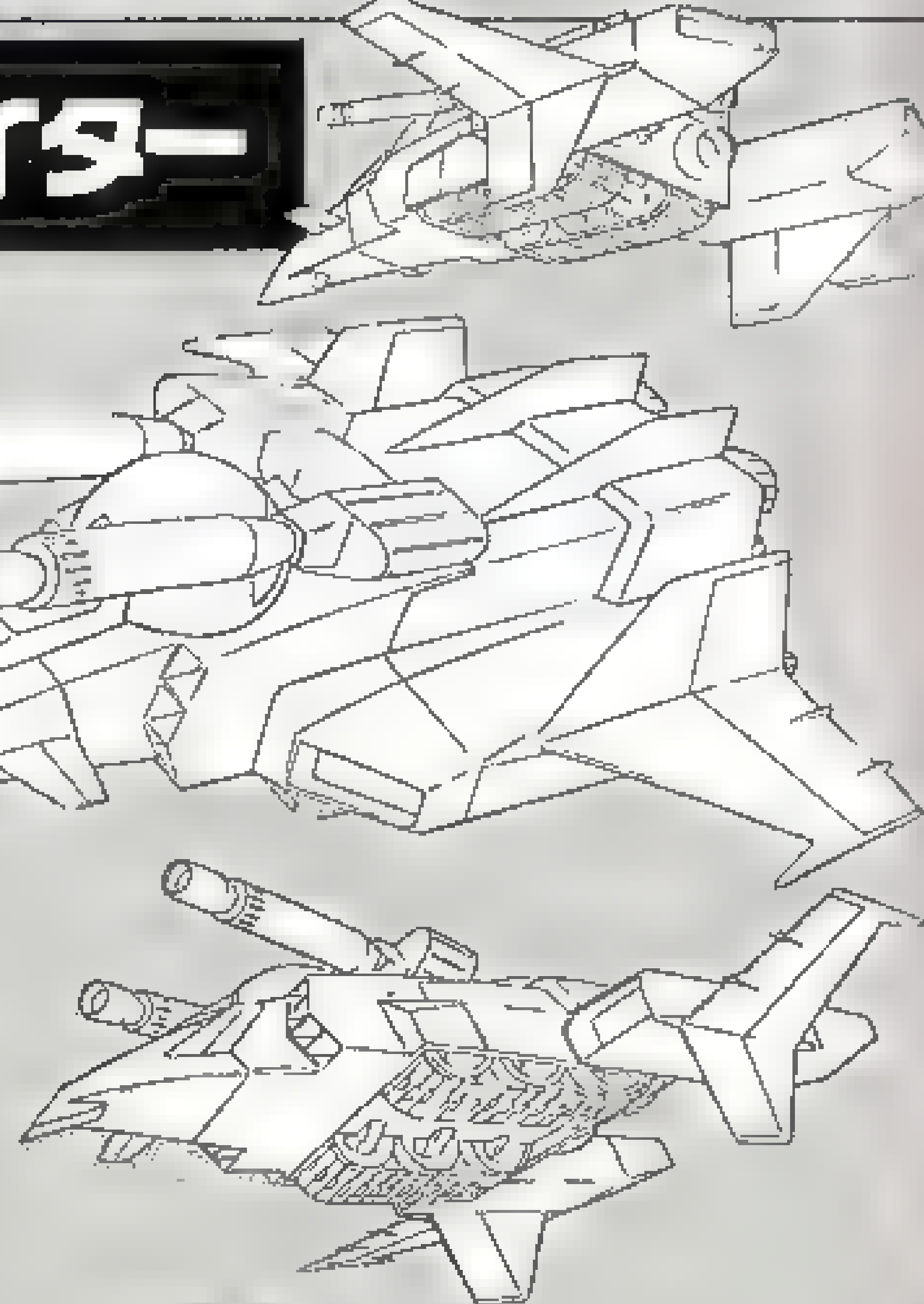
コアブロックが変形した迎撃戦闘機。宇宙と大気圏内で運用できる両用型だ。武装は施されているが、対モビルスーツ用としては貧弱だ。

Gアーマー



Gメカと RX－７８を組み合わせた重戦闘爆撃機。RX－７８を戦場まで輸送することを主眼としている。武装はGファイター時と同じだが、RX－７８を分離させることで、立体的な戦法をとることができる。

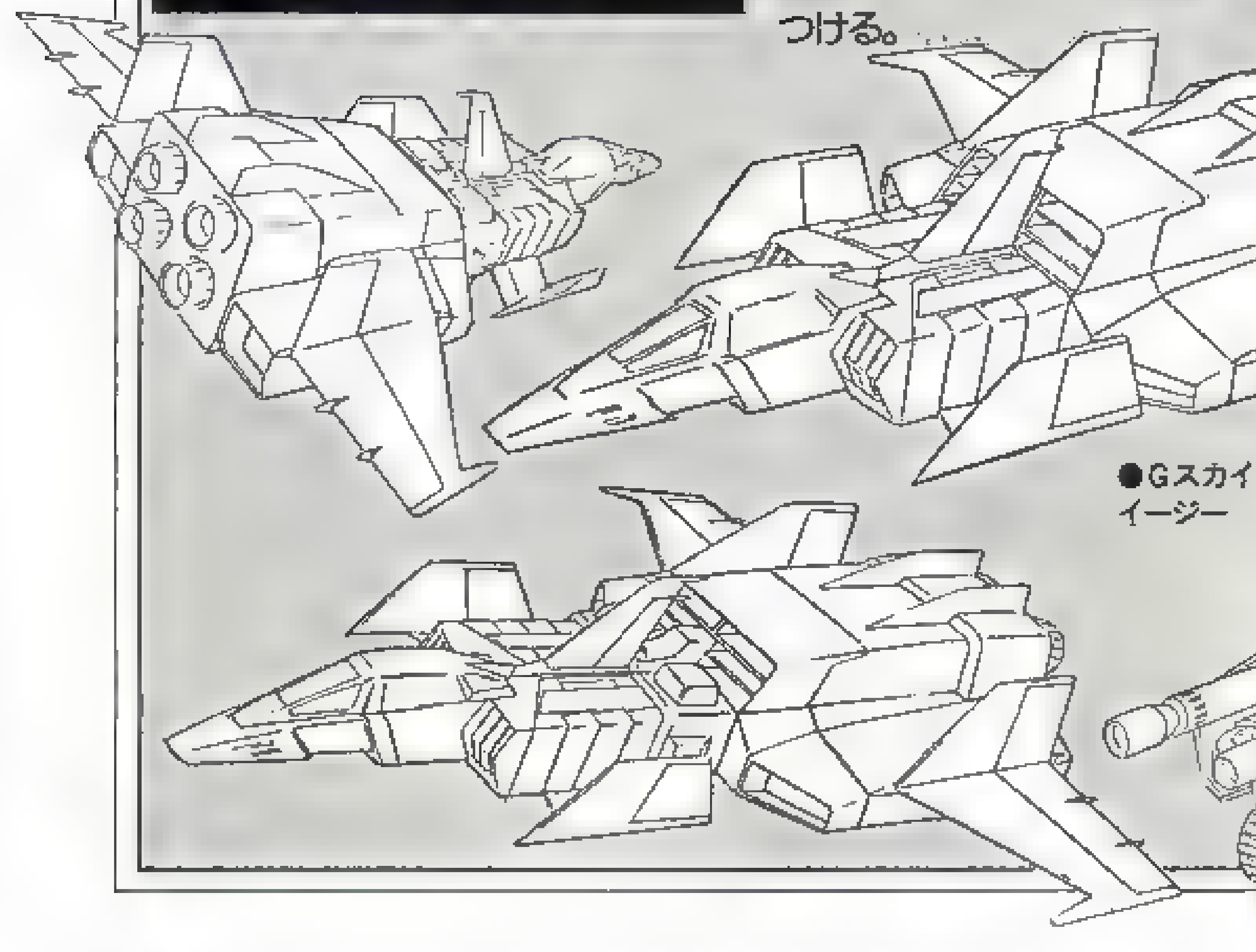
Gファイター



Gパーツと呼ばれるRX－78用増加装甲システムだけで構成する戦闘機。ビームキャノン２門と２連装ミサイルランチャー１基を搭載する。

Gスカイ

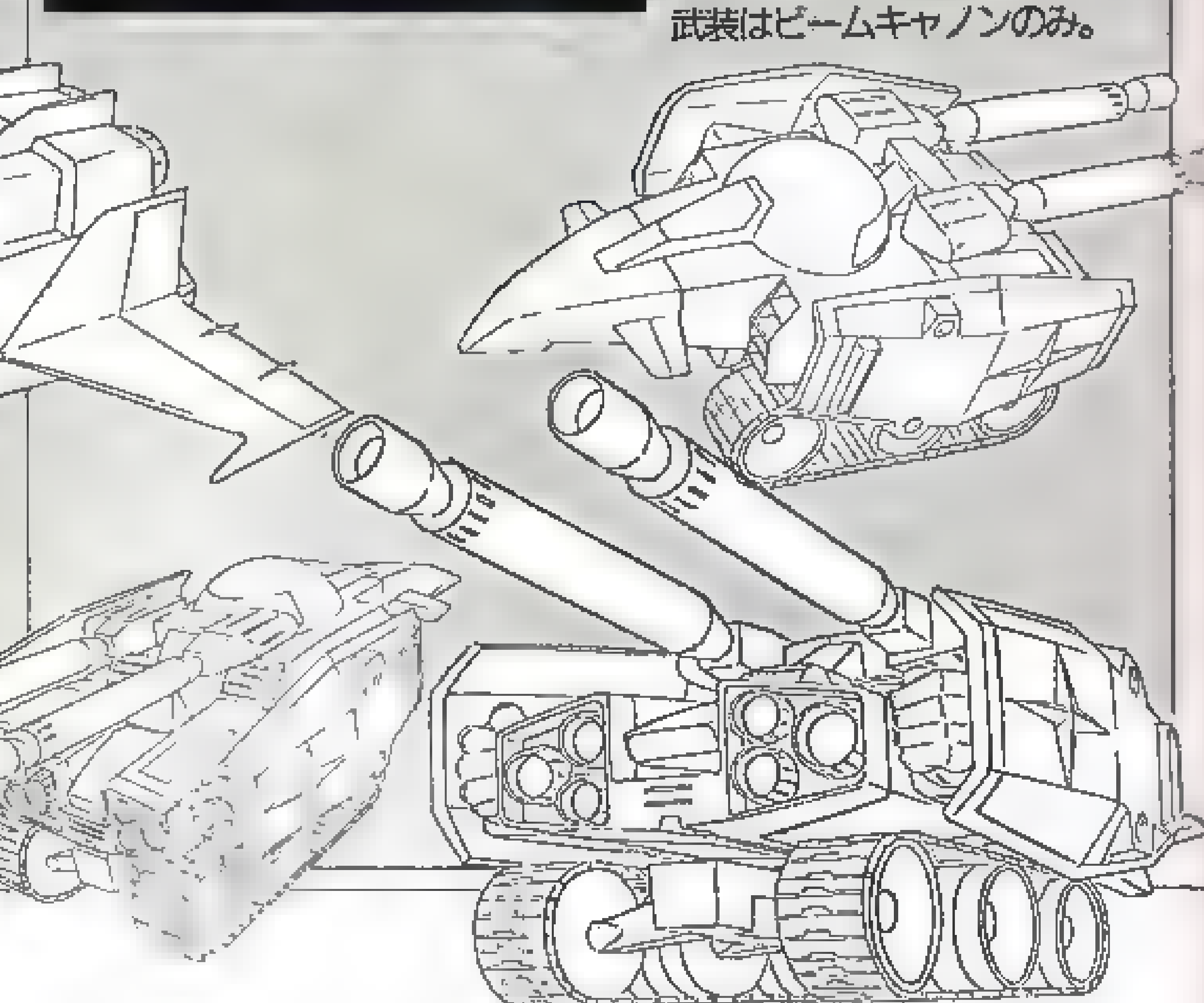
Gメカ B パーツとRX－７８の B パーツで構成される支援戦闘機。コアファイターを機首につける。



●Gスカイイージー

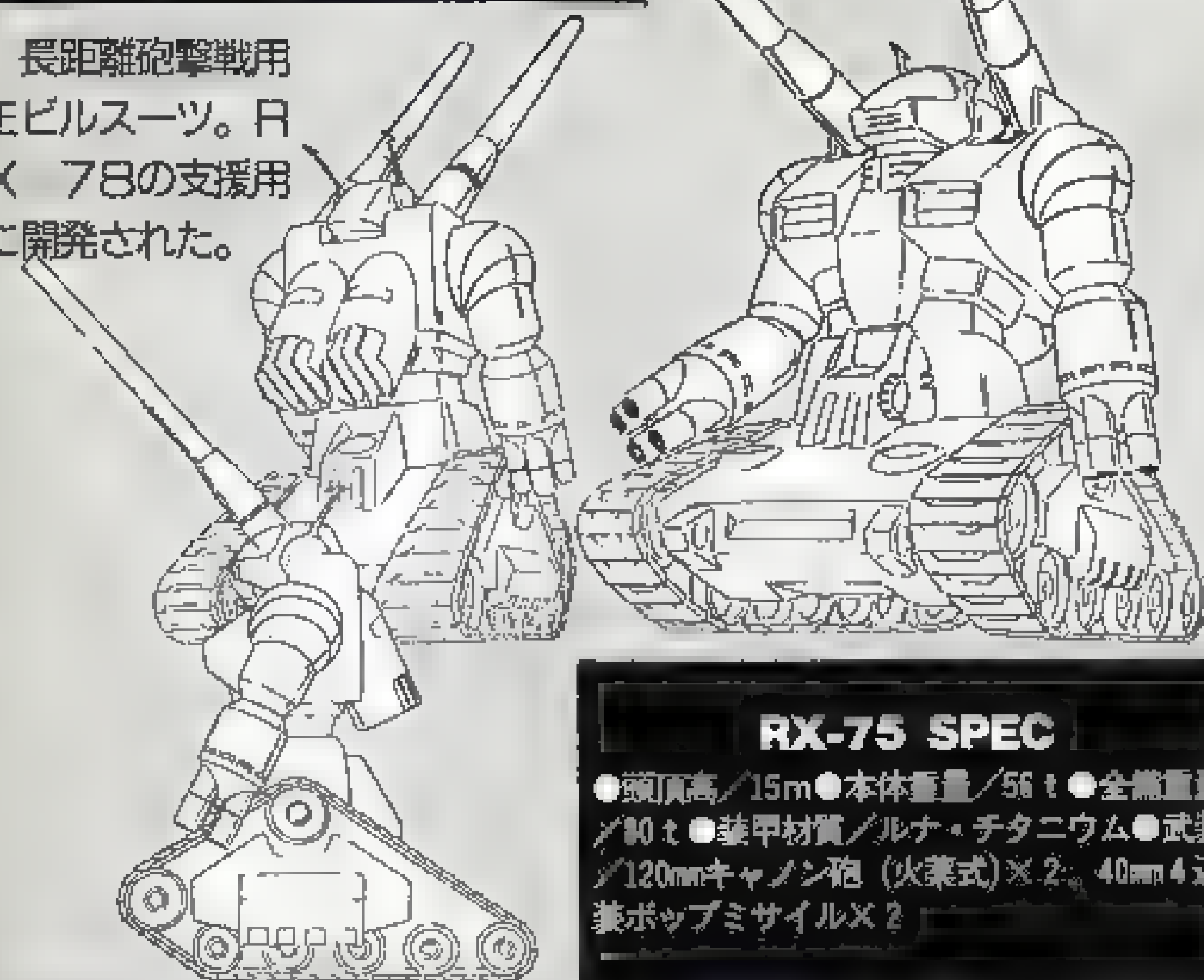
Gブル

Gメカ A パーツとRX－７８の A パーツで構成された重戦車。コアブロックが操縦席になる。武装はビームキャノンのみ。



RX-75 ガンタンク

長距離砲撃戦用モビルスーツ。RX−78の支援用に開発された。



RX-75 SPEC

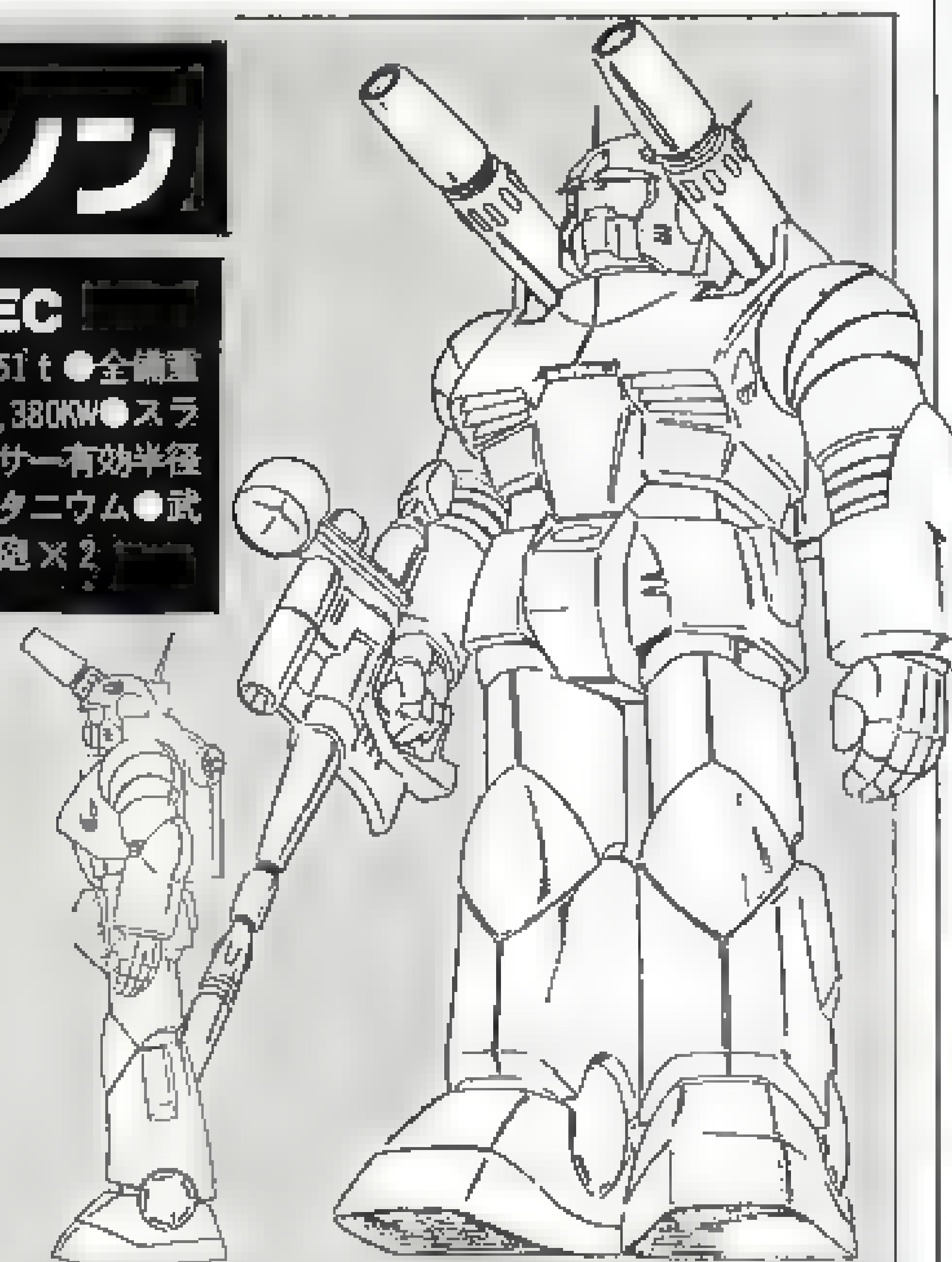
●頭頂高／15m●本体重量／56t●全備重量／80t●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／120mmキャノン砲（火薬式）×2、40mm4連装ボップミサイル×2

RX-77-2 ガンキャノン

RX-77-2 SPEC

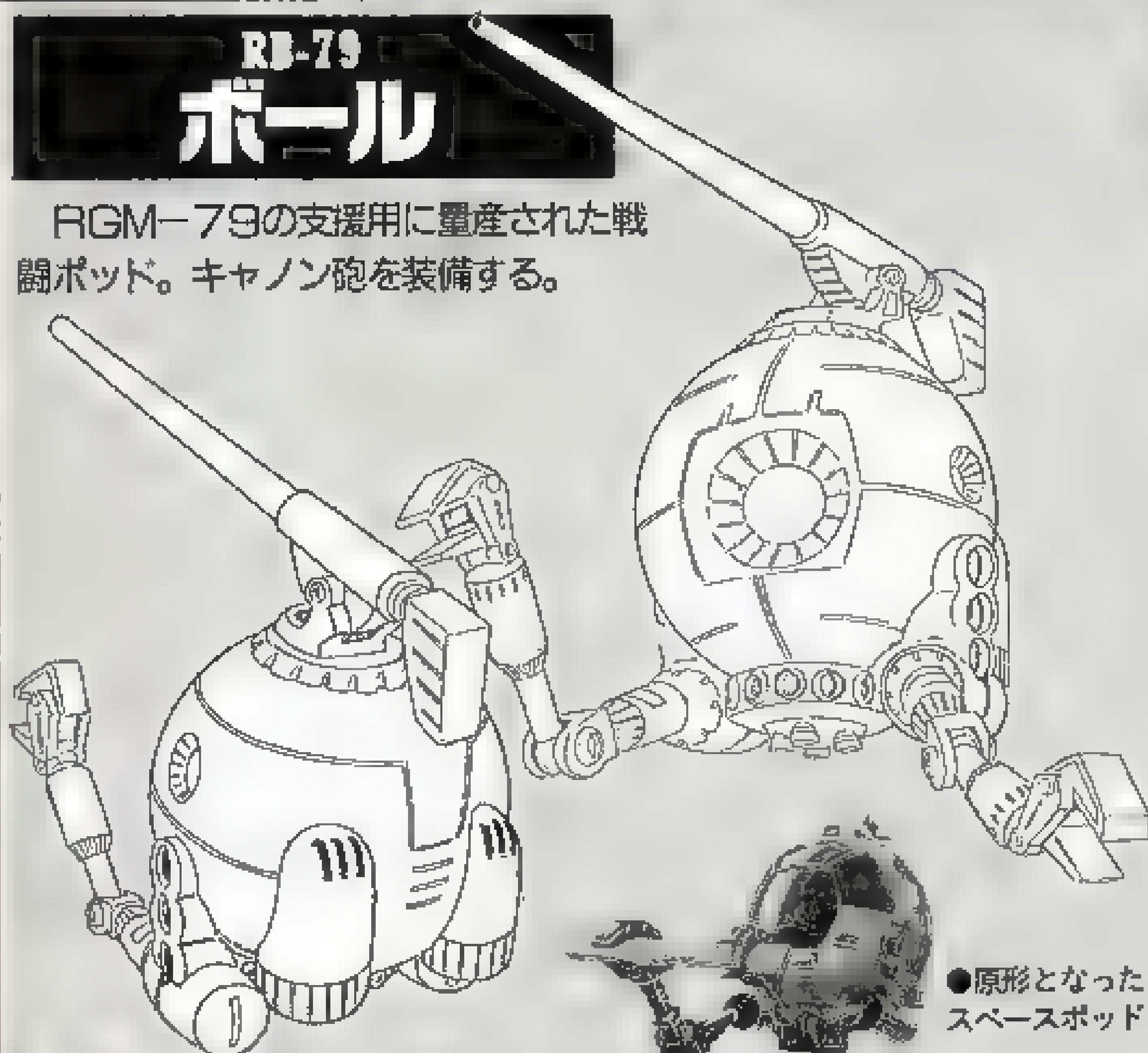
●頭頂高／17.5m●本体重量／51t●全備重量／70t●ジェネレータ出力／1,380KW●スラスター総推力／51,800kg●センサー有効半径／6,000m●装甲材質／ルナ・チタニウム●武装／ビームライフル、キャノン砲×2

中距離砲撃戦用モビルスーツ。RX−78、75と同時に開発された。他と同じようにコアブロックシステムを採用している。運動性はRX−78に劣るが装甲は厚く、シールドを必要としない。



RB-79 ボール

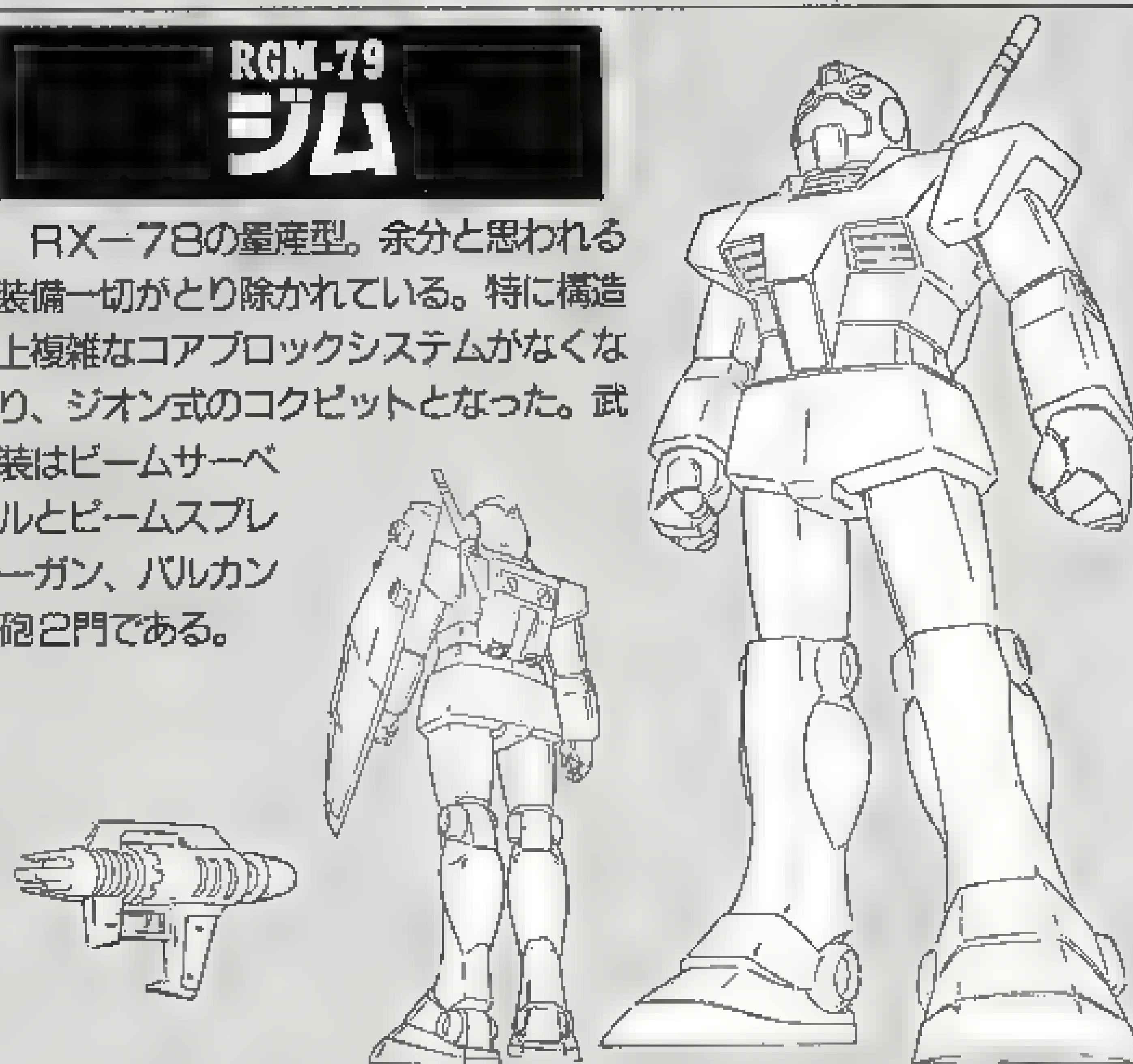
RGM−79の支援用に量産された戦闘ポッド。キャノン砲を装備する。



●原形となったスペースポッド

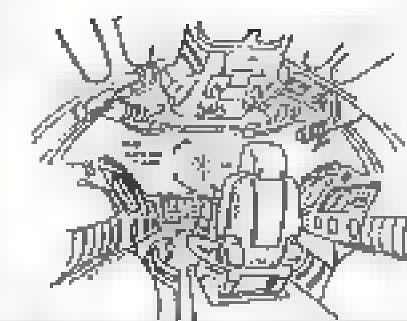
RGM-79 ジム

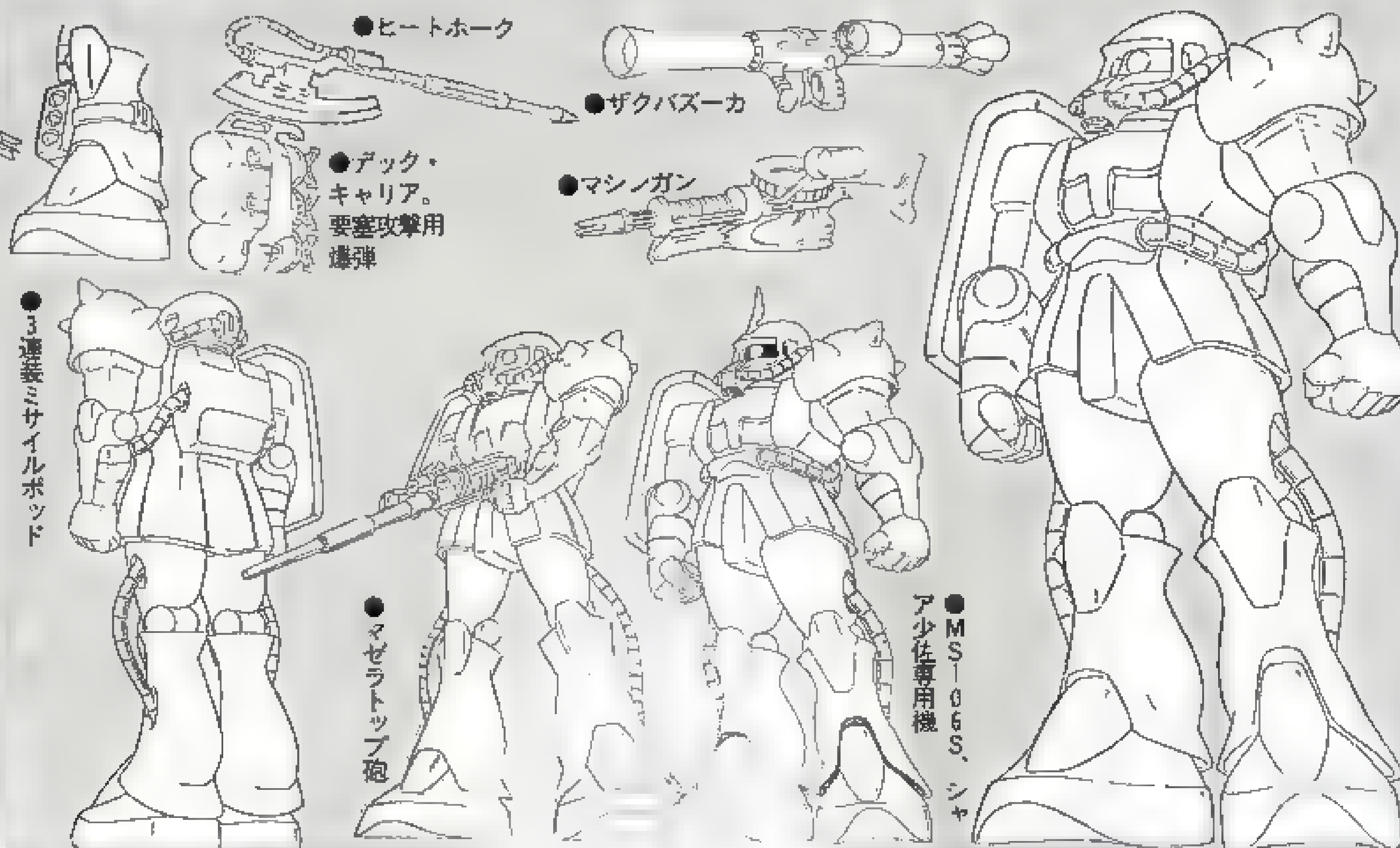
RX−78の量産型。余分と思われる装備一切がとり除かれている。特に構造上複雑なコアブロックシステムがなくなり、ジオン式のコクピットとなった。武装はビームサーベルとビームスプレーガン、バルカン砲2門である。



MS-06F ザクII

ジオン軍で最も量産された機体。武装も用途・作戦に応じ、さまざまなものが用意されている。また、この機体をベースに多種多様の局地戦用機が開発されていった。



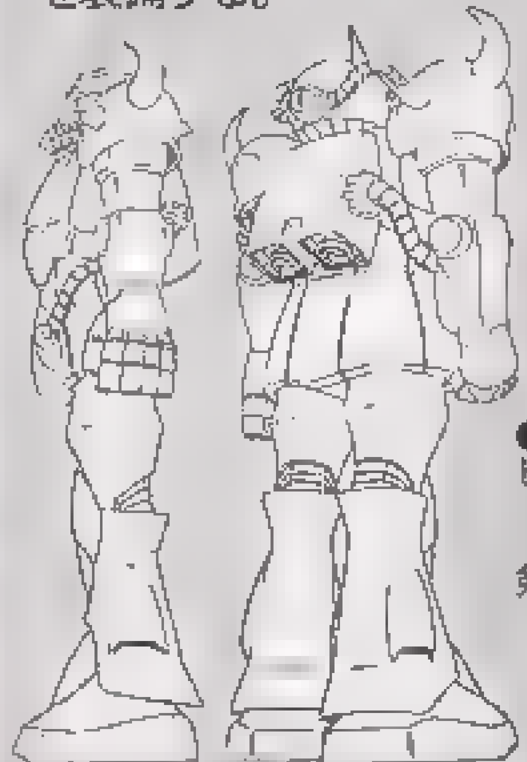
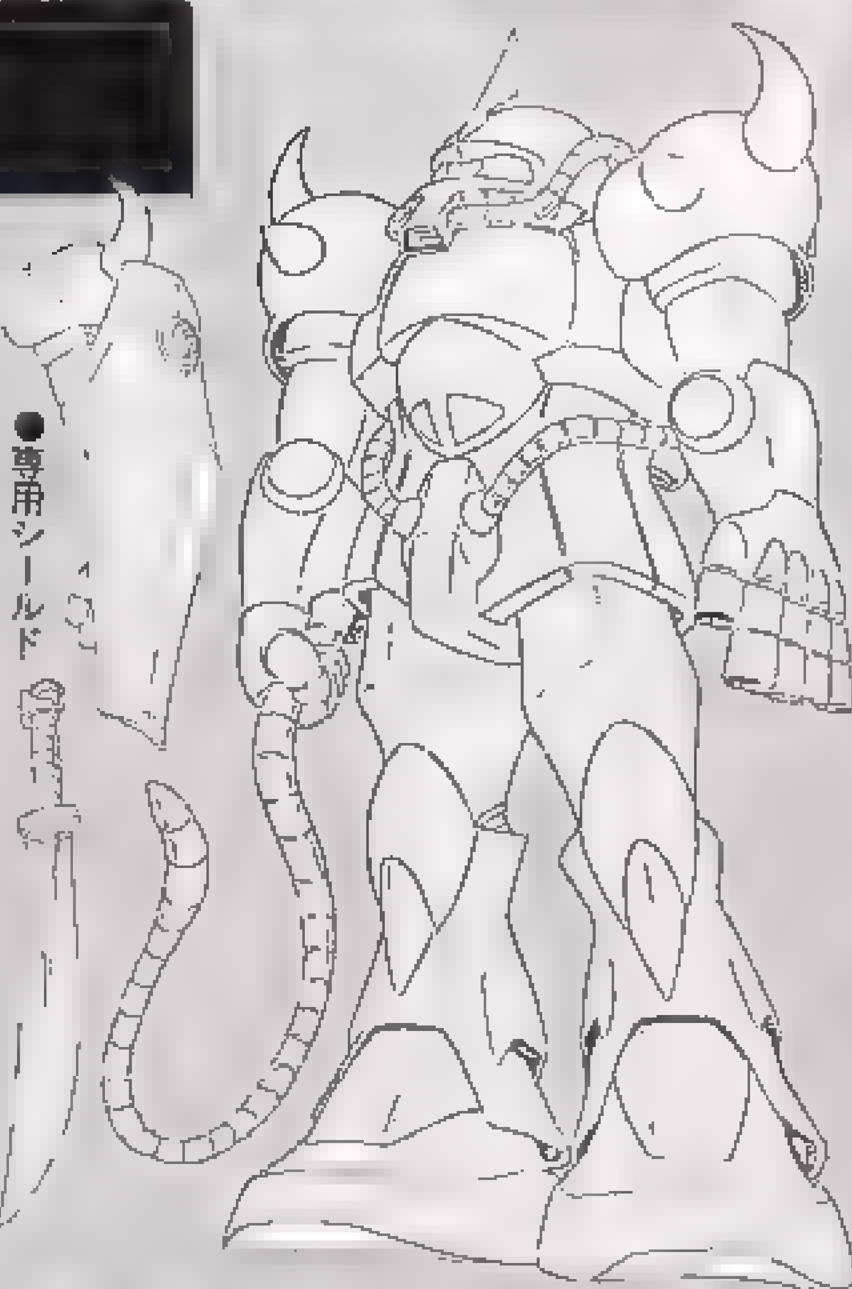


MS-06F SPEC

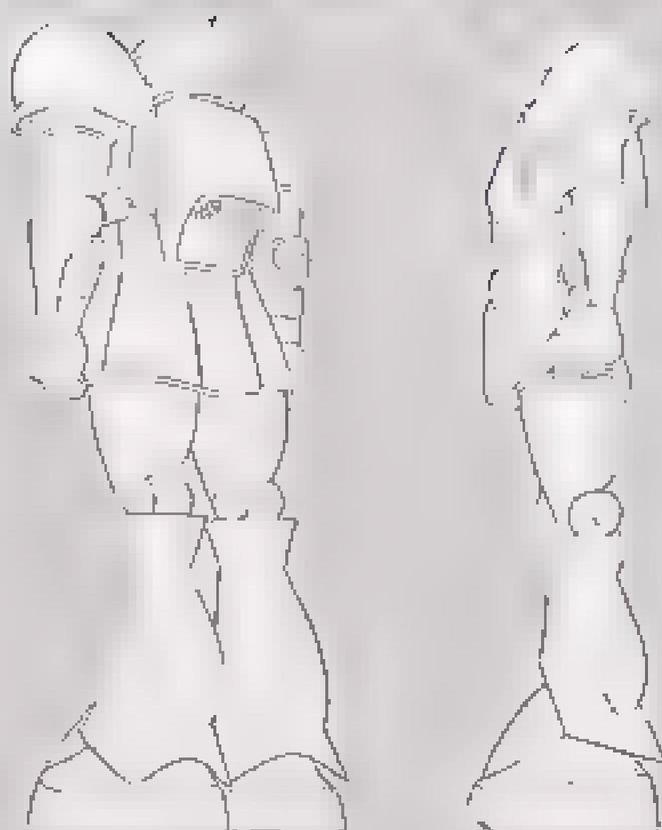
●頭頂高／17.5m●本体重量／56.2t●全備重量／74.5t●ジェネレータ出力／976KW●スラスター総推力／43,300kg●センサー有効半径／3,200m●装甲材質／超硬スチール合金●武装／ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒート・ホーク他

MS-07B グフ

MS−06を陸戦用として再設計した機体。ヒートロッド、85㎜5連装マシンガン、ヒートサーベルなどを装備する。

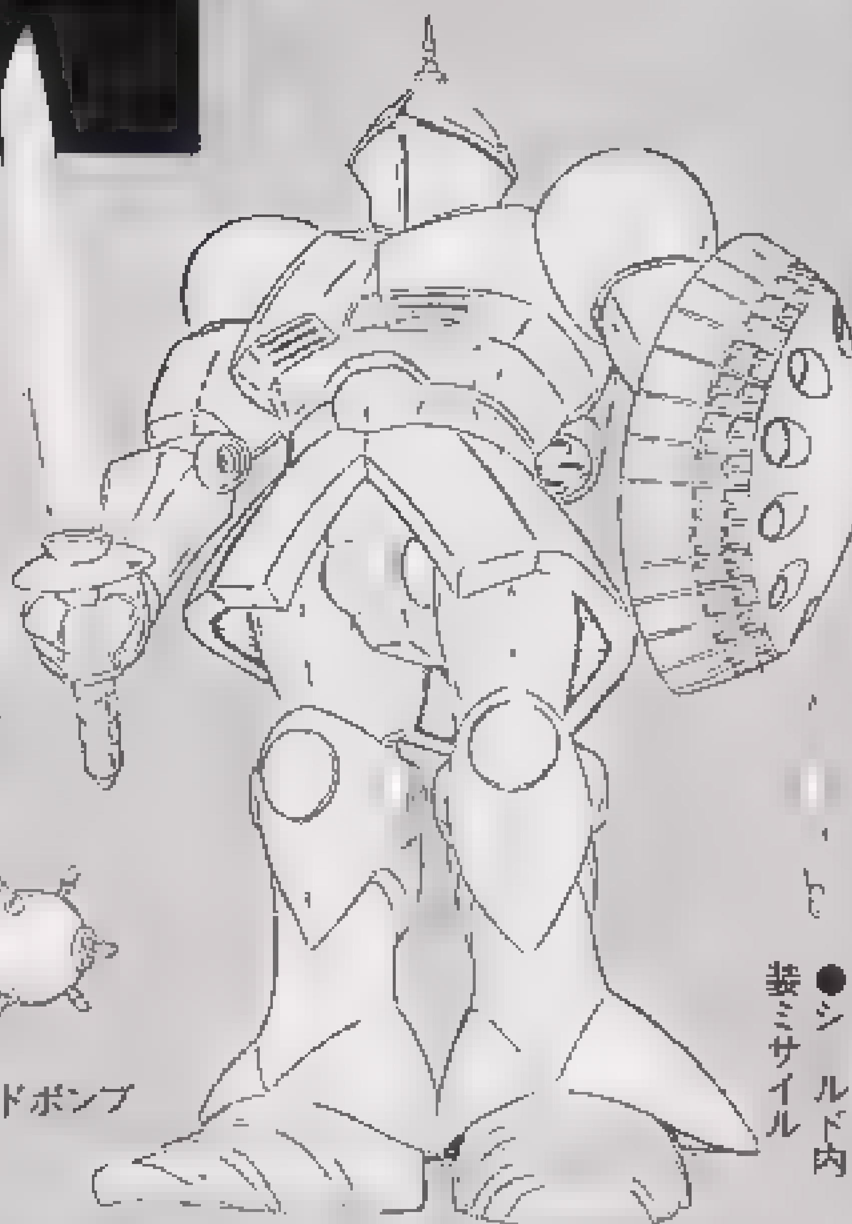
MS-05 ザクI




ジオン軍実戦モビルスーツ第1号機。この機体をベースにMS−06が生まれた。

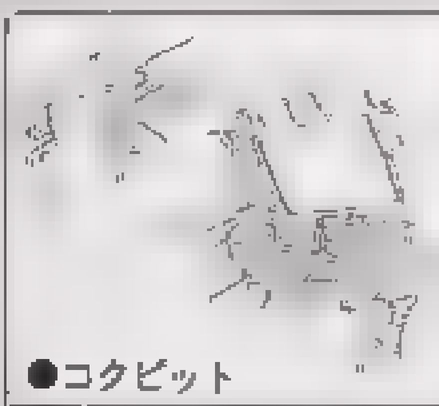
YMS-15 ギャン

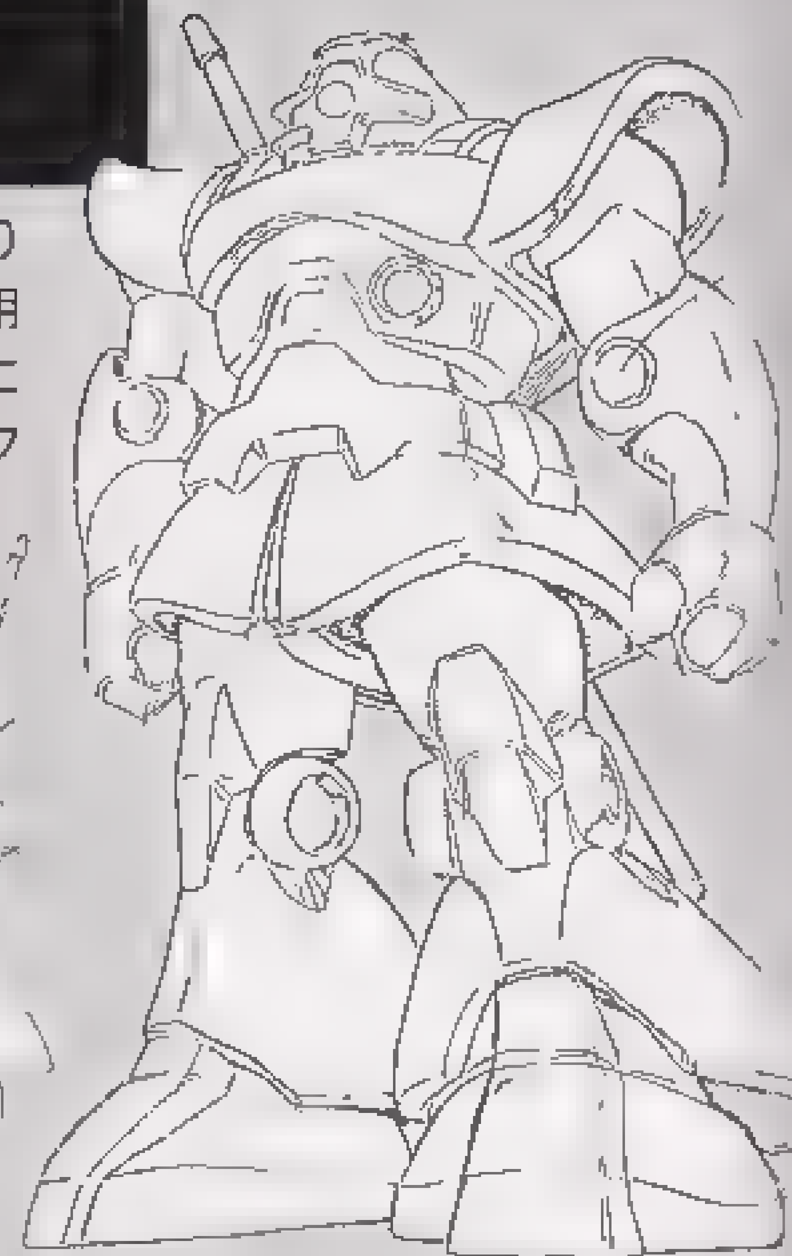
格闘戦専用機。量産機選定の段階でMS−14に敗れる。ビームサーベルの他に、武器を内蔵するシールドを装備している。

MS-09 ドム

熱核ジェットエンジンによりホバー走行を可能とした陸戦用モビルスーツ。これを宇宙用にした機種をMS−R09リック・ドムと呼ぶ。





MSM-03 ゴッグ





水陸両用型モビルスーツ。メガ粒子砲2門と水中ミサイルランチャー2基、それに対機雷用防衛兵器フリージーヤードを装備する。

MS-14A ゲルググ

ビームライフルとビームソードをジオン軍で初めて標準装備した機体。大戦末期に量産された。



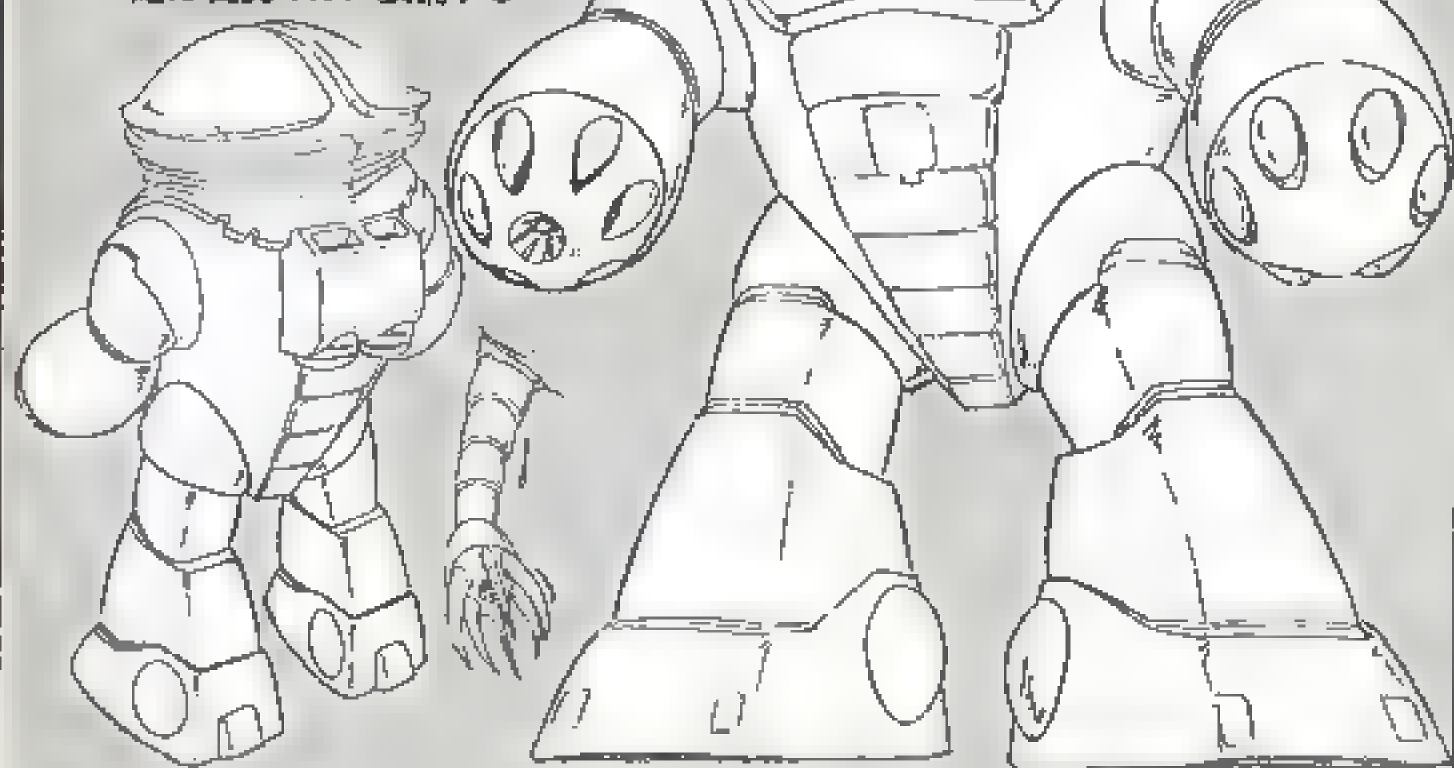





MSM-04 アッガイ

水陸両用型。右腕にメガ粒子砲を装備する。伸縮式のクローは白兵戦で絶大な威力を持つ。

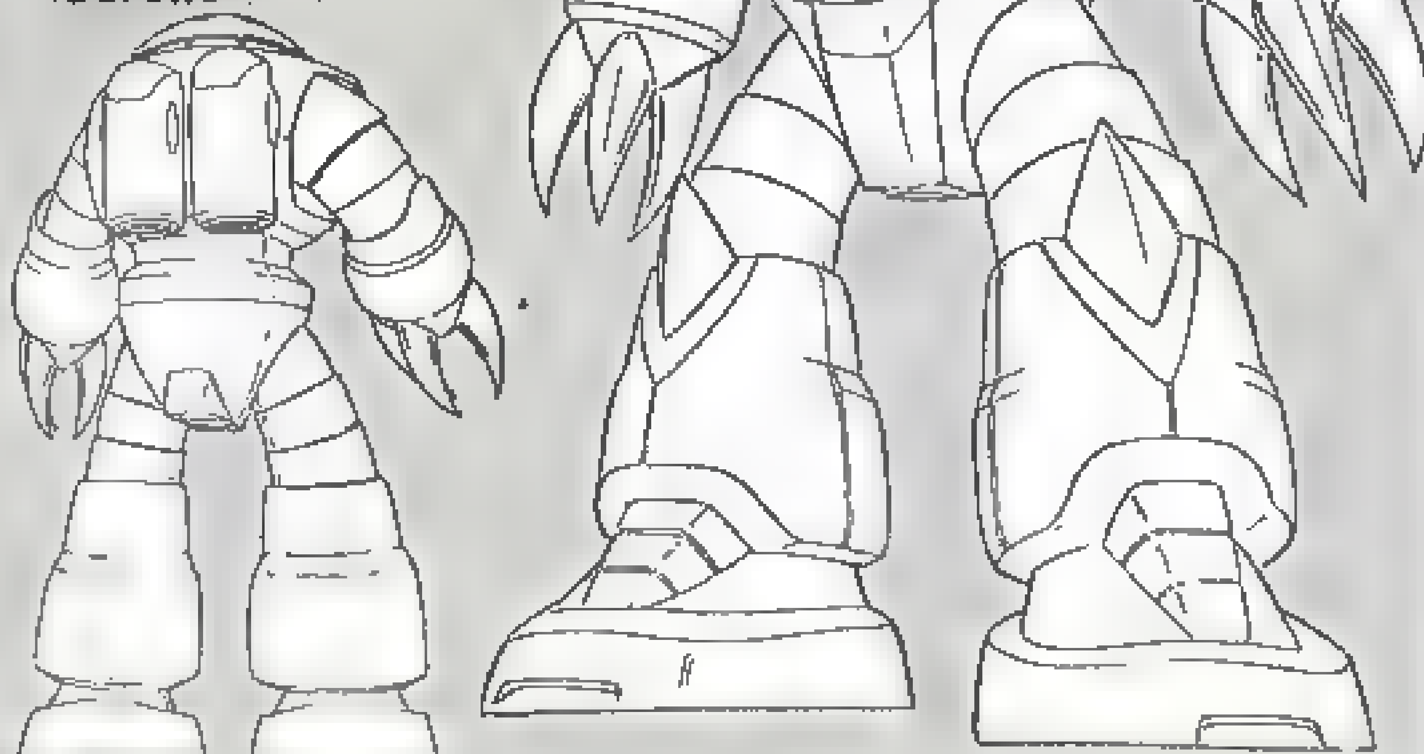
●伸縮式のフレキシブル・アーム。ビーム砲は右腕のみに装備する



MSM-07 ズゴック

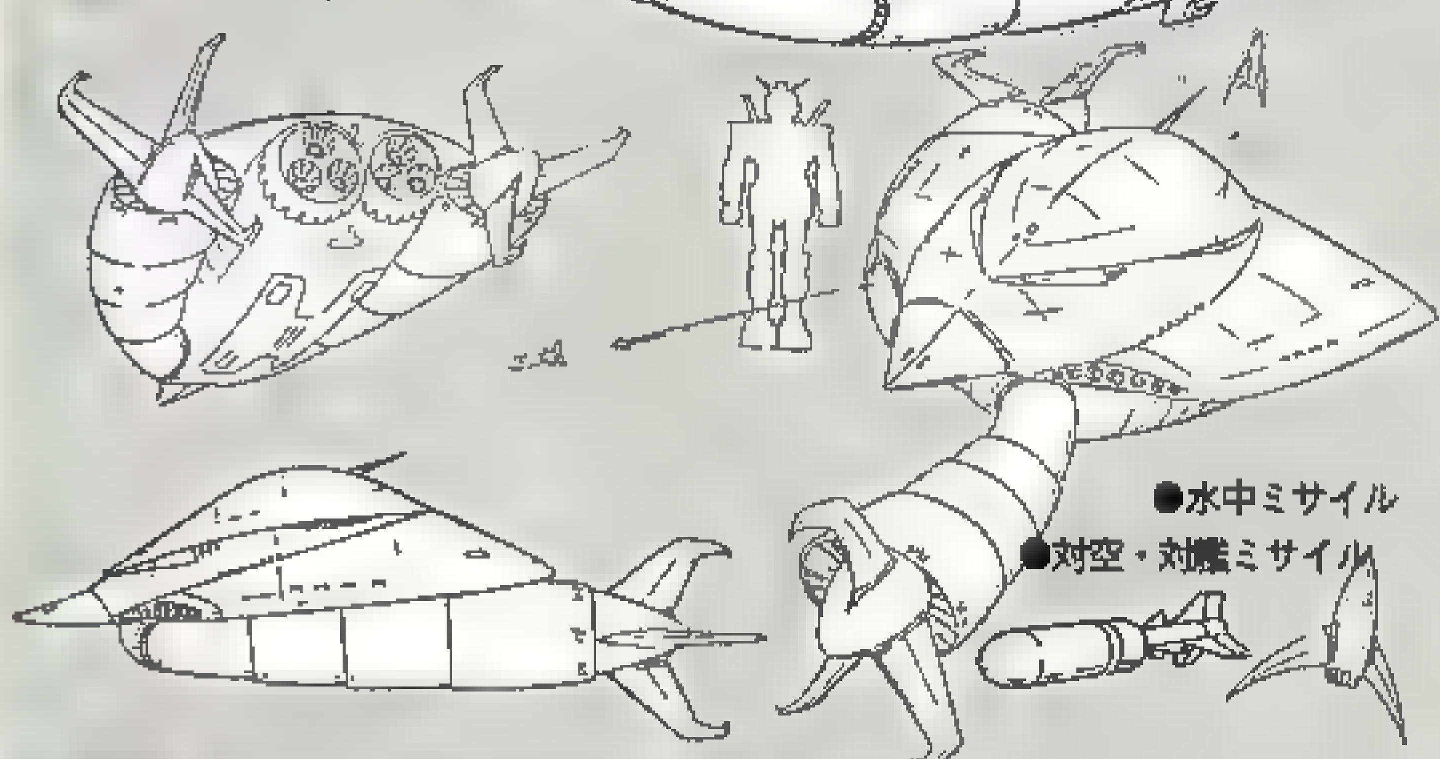
水陸両用型としては極めて陸戦能力が高い。ロケット砲6門とメガ粒子砲2門を装備。

●両腕は格闘戦用のクローとビーム砲を内蔵している



MAM-07 グラブロ

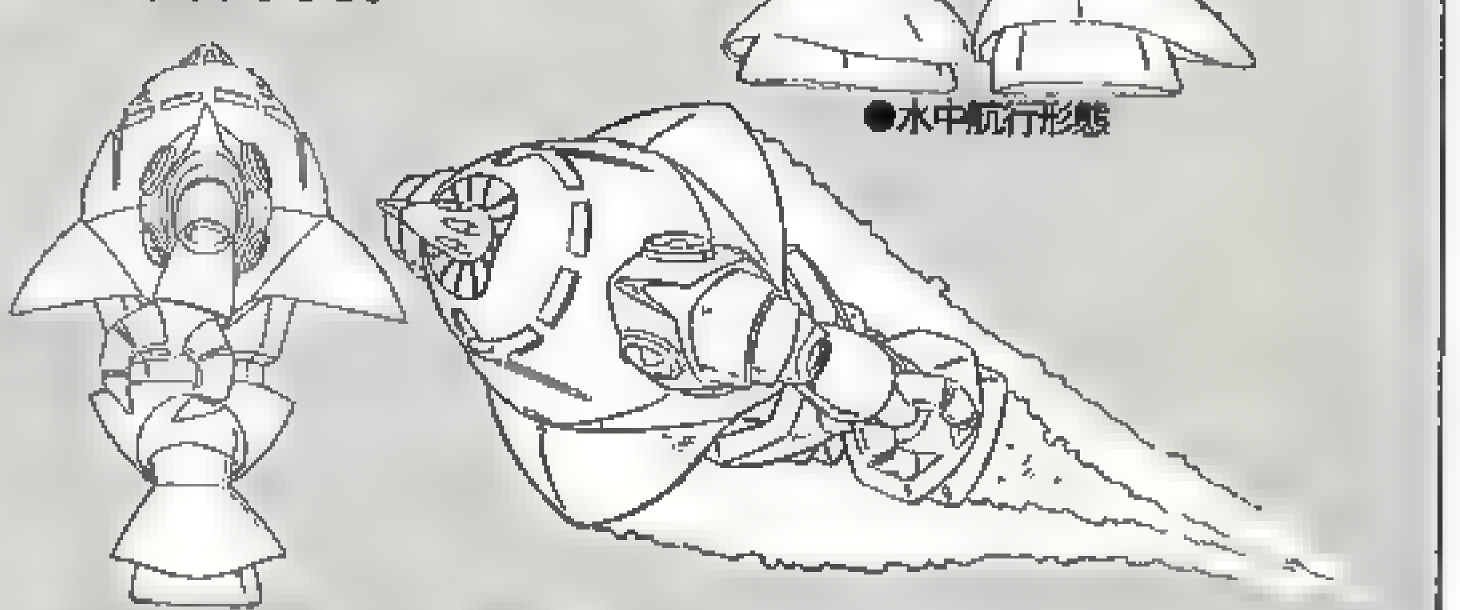
水中戦用モビルアーマー。水中ミサイルランチャーと対艦・対空ミサイルをそれぞれ2門搭載している。



MSM-10 ゾック

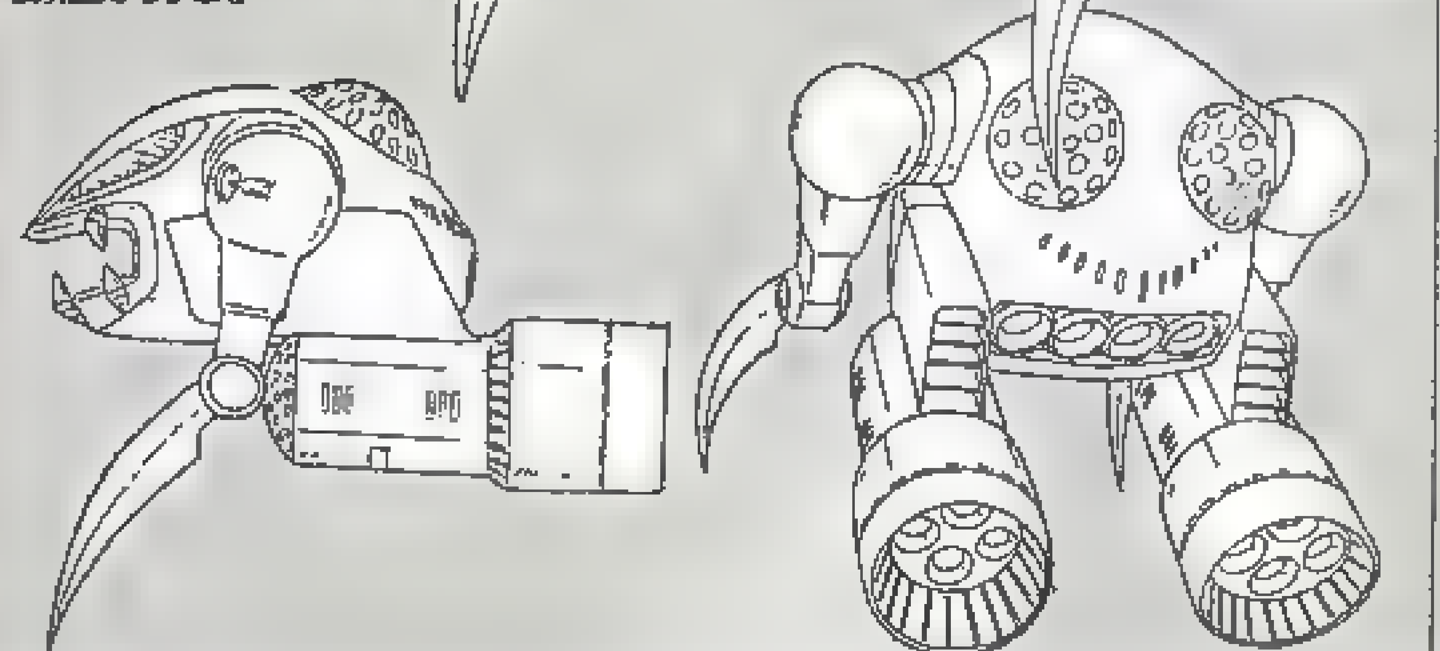
水陸両用型だが、モビルスーツというよりモビルアーマーに近い。9門のメガ粒子砲を搭載するが、歩行は不可能でホバーにより地上を移動する。前後対称という他に例を見ない設計である。

●水中航行形態



MA-04X ザクレロ

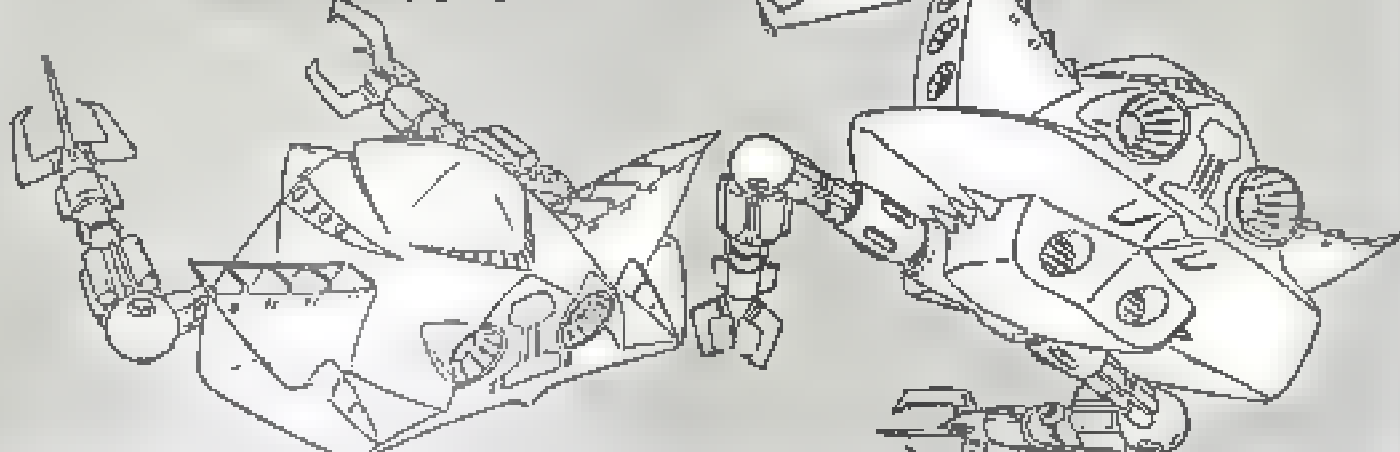
開発途中で放棄された宇宙用モビルアーマーだが、拡散ビーム砲が装備されている。MA−05と比較して、運動性が劣る。



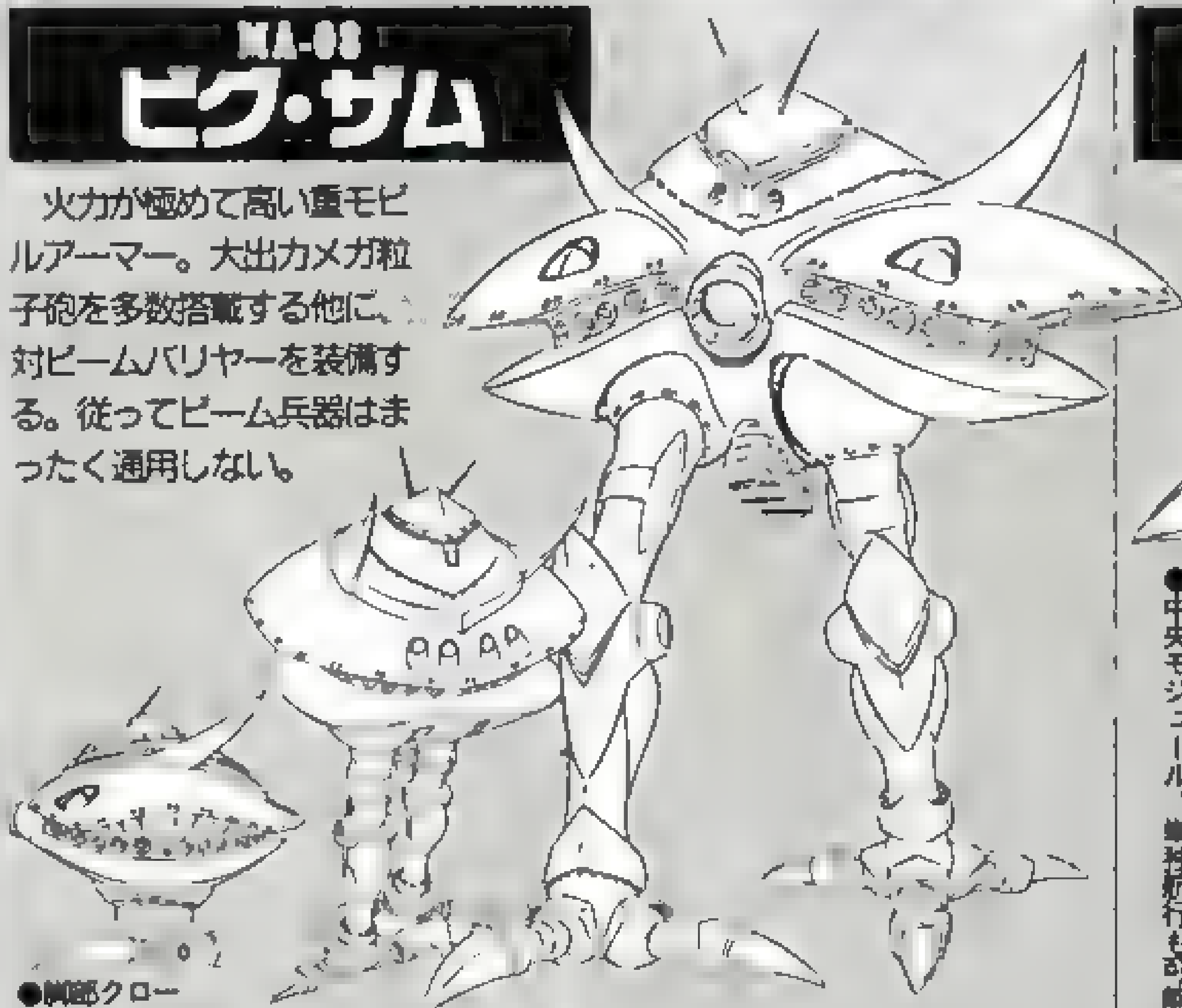
MA-05 ビグロ

●メガ粒子砲

宇宙用モビルアーマー。メガ粒子砲1門を装備する。運動性と加速性能は極めて高い。



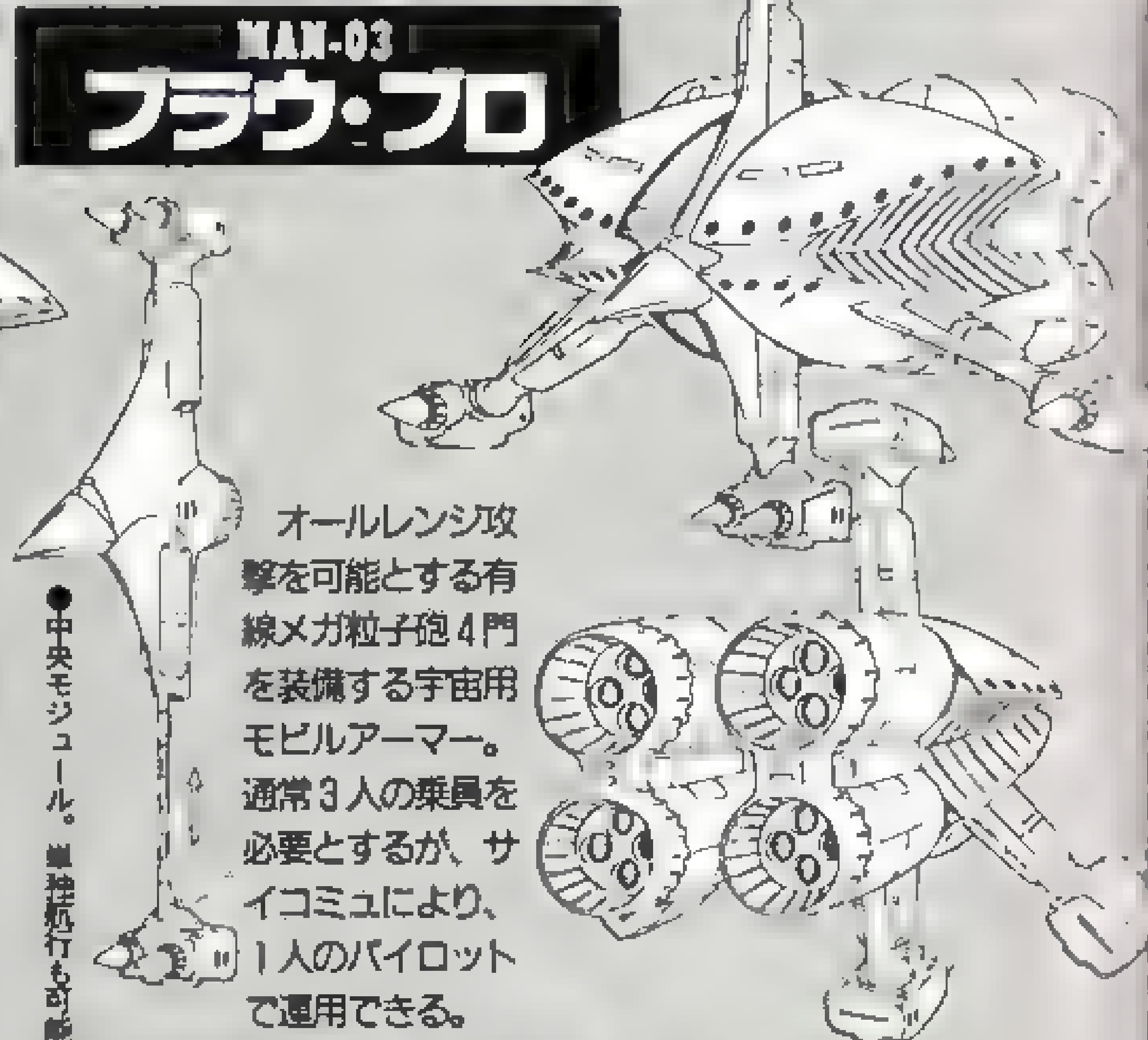
MA-08 ビグ・ザム



火力が極めて高い重モビルアーマー。大出力メガ粒子砲を多数搭載する他に、対ビームバリヤーを装備する。従ってビーム兵器はまったく通用しない。

●脚部クロー

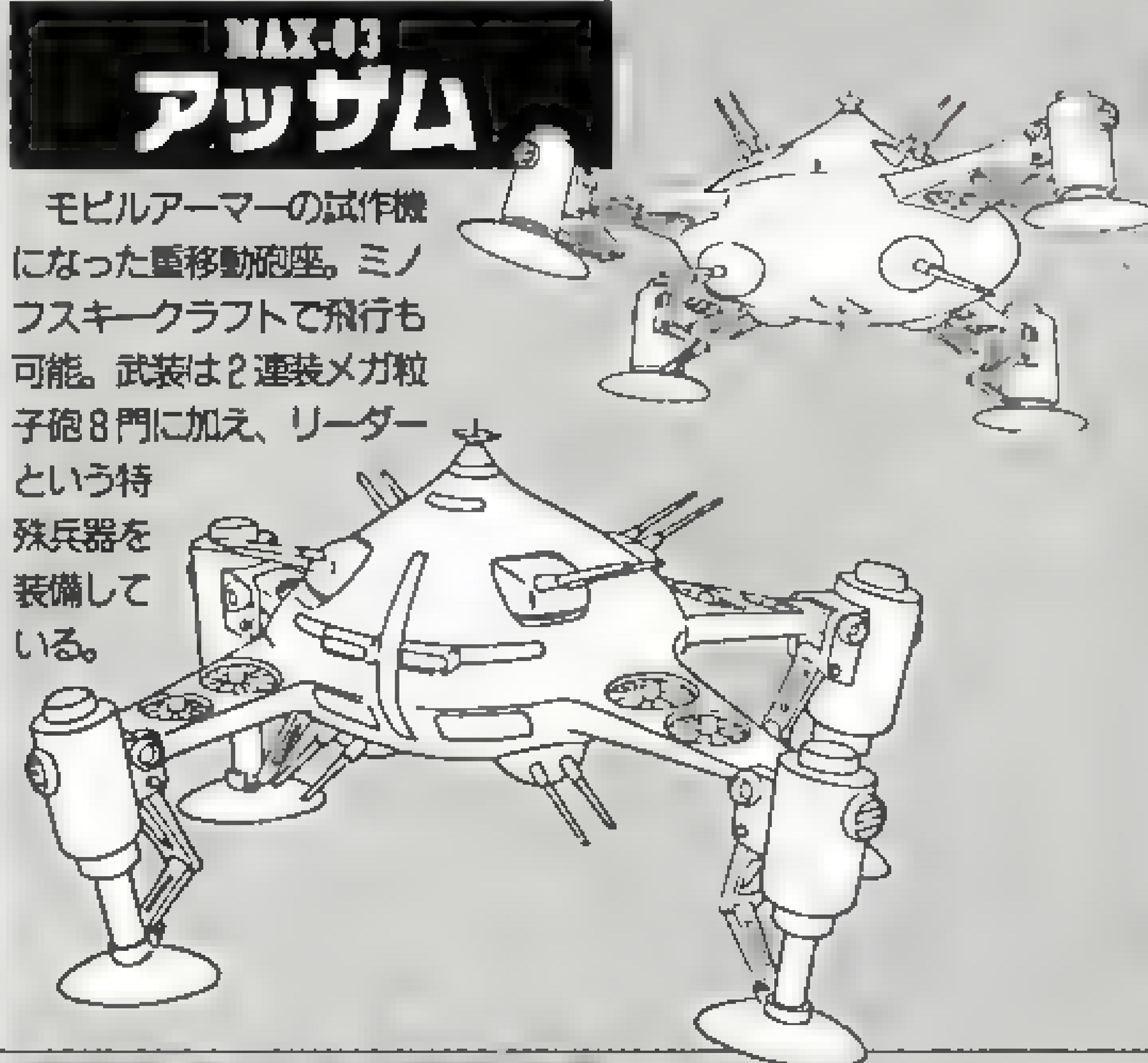
MAN-03 ブラウ・ブロ



オールレンジ攻撃を可能とする有線メガ粒子砲4門を装備する宇宙用モビルアーマー。通常3人の乗員を必要とするが、サイコミュにより、1人のパイロットで運用できる。

●中央モジュール。単独航行も可能

MAX-03 アッザム



モビルアーマーの試作機になった重移動砲座。ミノフスキークラフトで飛行も可能。武装は2連装メガ粒子砲8門に加え、リーダーという特殊兵器を装備している。

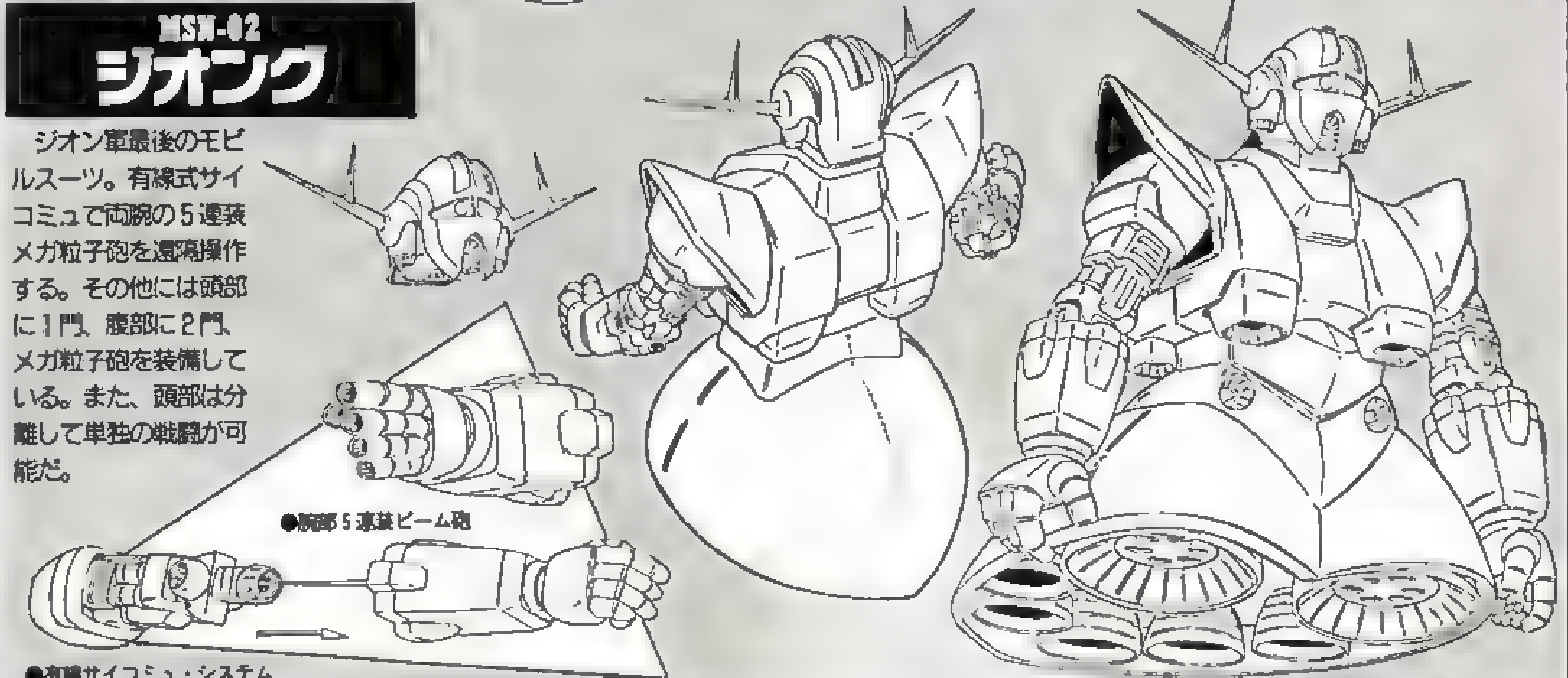
MAN-08 エルメス



ニュータイプ専用モビルアーマー。サイコミュによって増幅された脳波によってビットを無線コントロールする。これによって超遠距離からの攻撃が可能だ。本体にもメガ粒子砲2門を装備。

●ビット

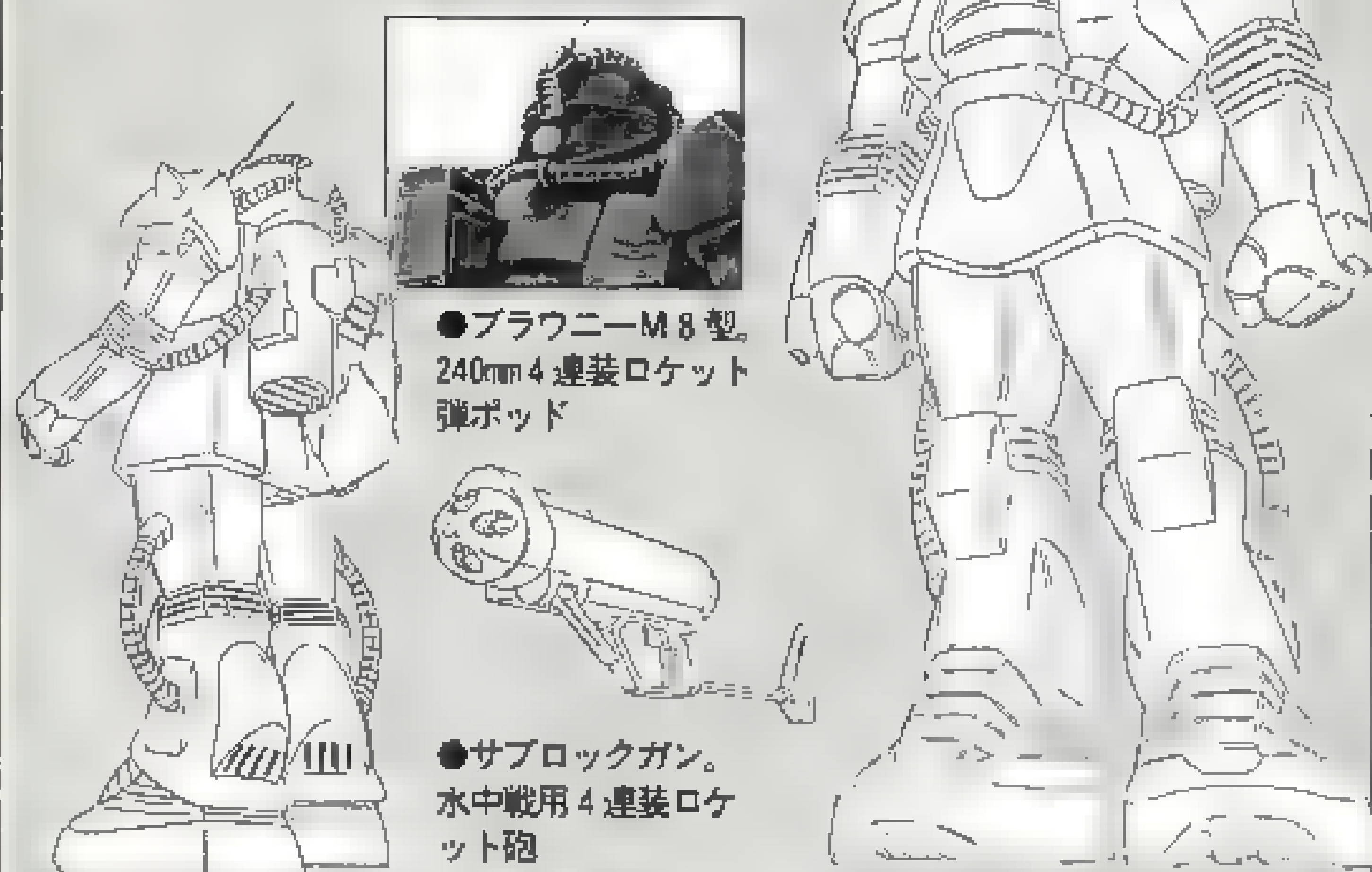
MSN-02 ジオング



ジオン軍最後のモビルスーツ。有線式サイコミュで両腕の5連装メガ粒子砲を遠隔操作する。その他には頭部に1門、腹部に2門、メガ粒子砲を装備している。また、頭部は分離して単独の戦闘が可能だ。

●腕部5連装ビーム砲

●有線サイコミュ・システム

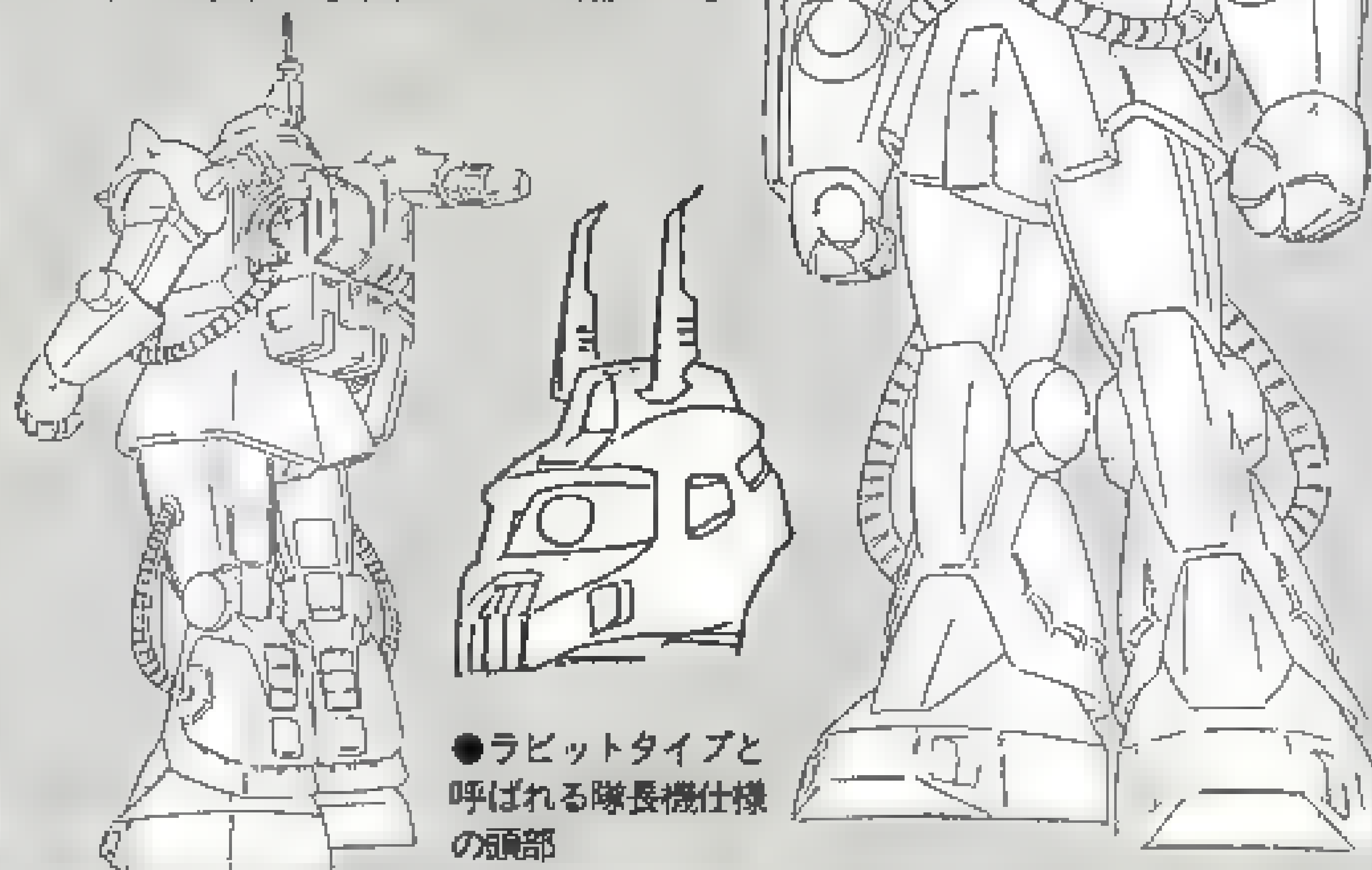


MS-06M ザク・マリンタイプ

水陸両用機で、連邦軍はジオンから没収し、マリン・ハイザックと呼んでいる。

●ブラウニーM8型。240mm4連装ロケット弾ポッド

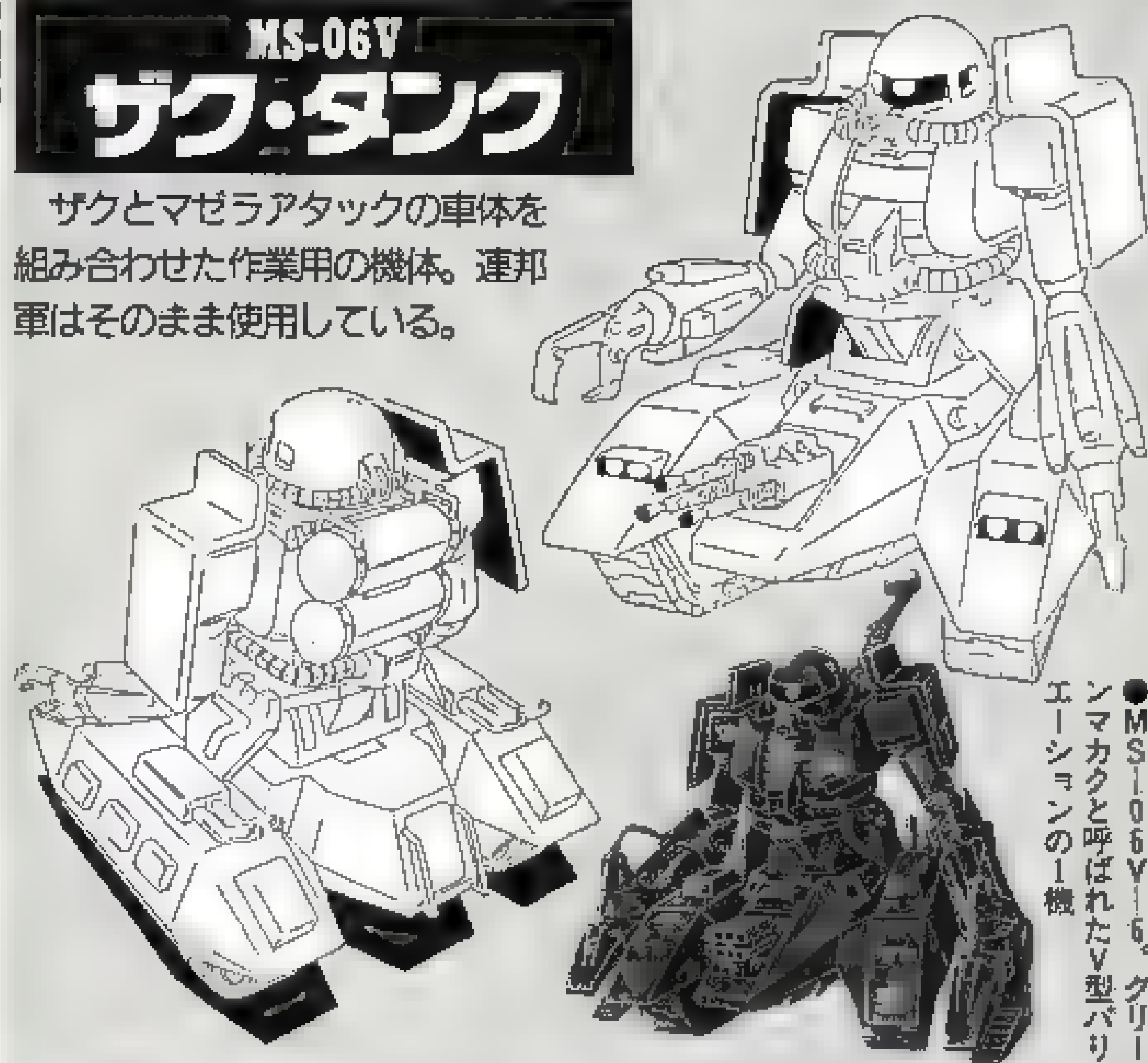
●サブロックガン。水中戦用4連装ロケット砲



MS-06K ザク・キャノン

支援砲撃用に開発された機体。180mmキャノン砲を装備する。陸戦用であったが、連邦軍は宇宙艦にも配備した。

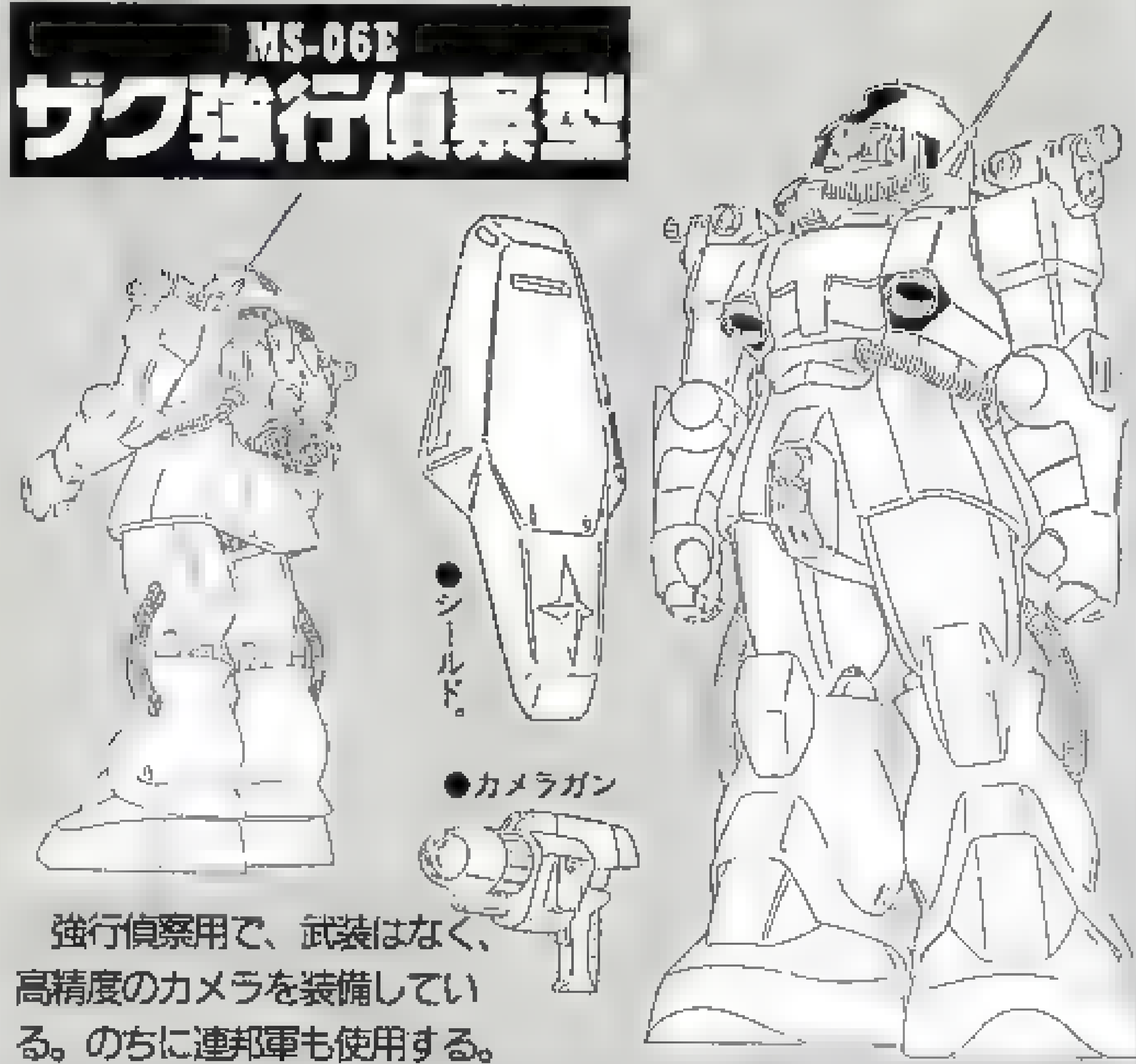
●ラビットタイプと呼ばれる隊長機仕様の頭部



MS-06V ザク・タンク

ザクとマゼラアタックの車体を組み合わせた作業用の機体。連邦軍はそのまま使用している。

●MS-06V-6。グリーンマカクと呼ばれたV型バリエーションの1機

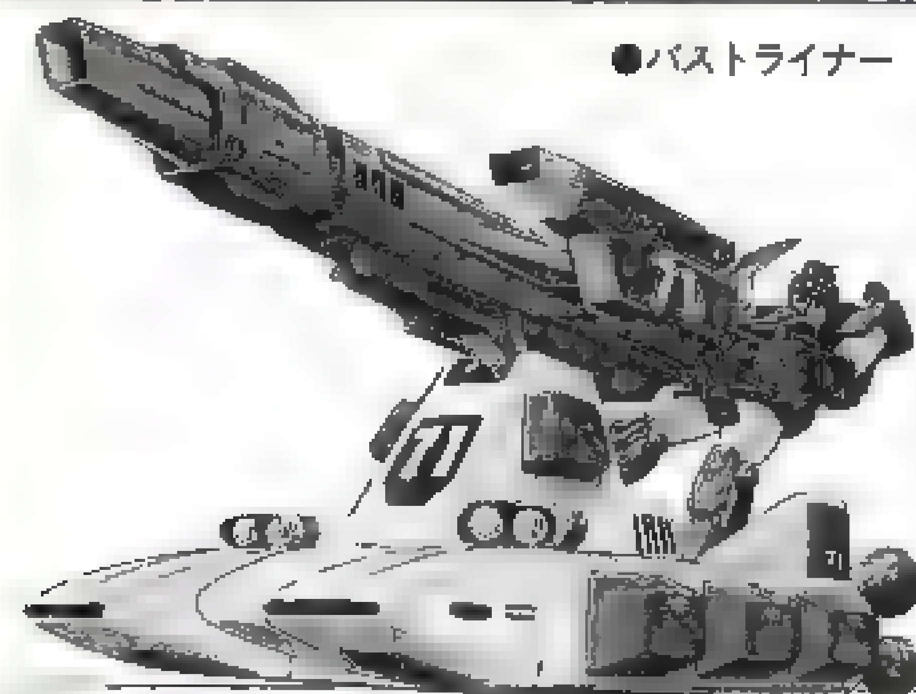


MS-06E ザク強行偵察型

●シールド。

●カメラガン

強行偵察用で、武装はなく、高精度のカメラを装備している。のちに連邦軍も使用する。



●バストライナー

歴史の影に隠れたモビルスーツ

UC0080年、ア・バオア・クーの陥落と、ザビ家の滅亡により、ジオン公国は共和制に移行し、地球連邦政府と休戦条約を締結した。

戦後から0086年までの6年間、地球圏は戦時中以上の混乱期を迎えることになる。

ジオン軍は敗れたとはいえ、軍事力としてはまだ連邦軍に勝っていた。月面基地グラナダは無傷であったし、サイド3の戦力も温存されていた。だが、指導者を失ったことは大きな痛手であり、一時的に火星と木星にあるアステロイド・ベルトに建設されていた小惑星基地アクシズに軍を退避させることになった。しかし、地球に残っていたジオン軍は宇宙に脱出することもできず、大半が連邦軍に投降した。だが、中にはゲリラ化し、戦い続けた者たちもいた。

勝った連邦軍は、戦後処理に着手したが、数年は、地球のジオン残党の掃討に追われ、宇宙の治安回復は後回しにされた。

連邦軍はジオン軍から没収したモビルスーツを自軍の装備に加えた。戦争で消耗したGMを再生産するよりも安上りだったからである。また、グラナダ基地や地球のキャルホルニア基地のモビルスーツ生産設備をそのまま活用し、GMよりは性能の高いジオン軍製モビルスーツの生産を続けた。

没収したモビルスーツの中には、戦争中確認されていない機種があった。資料によるとそれはペズン（PEZN）と呼ばれる局地戦用モビルスーツ開発計画によって生まれたものだった。ジオン軍は連邦軍の星一号作戦に備え、新型機の開発を続けていたのだ。だが、侵攻は予想外に早く、ソロモンが陥ち、ア・バオア・クーにあった開発チームは試作機ごと本国に移動し、そこで終戦を迎えたのである。もし、星一号作戦の発動が3ヵ月遅れたら、連邦軍の勝利はなかったとさえいわれた。

コードネームMS X（ペズ）のモビルスーツの多くは局地戦仕様のため、再生産されなかったが、MS-11アクト・ザクとMS-17Bガルバルディβは、その優秀な性能が買われ、量産されている。（ガルバルディβはのちに連邦型式ナンバー、RMS-117に変更された）

ジオン軍の技術を入手した連邦軍は、のちに新型機への転換を行う。特にジオン軍技術陣が開発していたリニアシートは、不完全ながらコクピットの内壁に外部映像をコンピュータグラフィックで投映するというもの

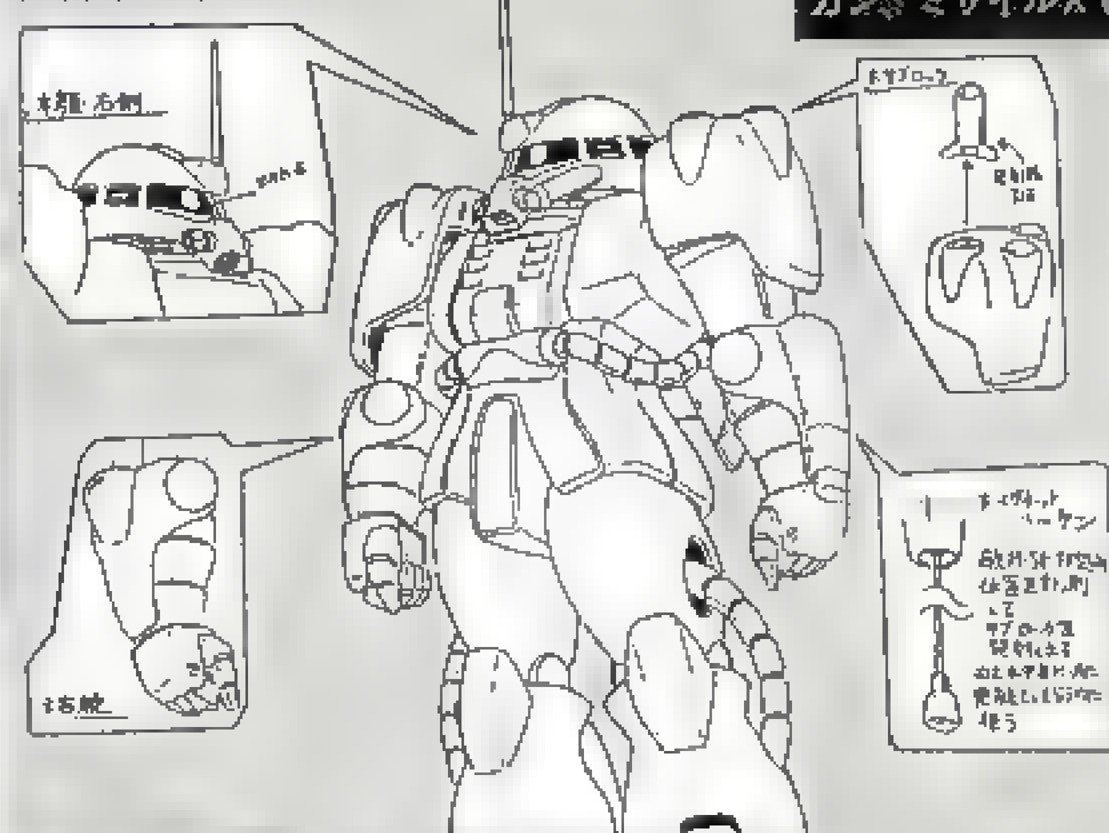
MSV MS-X

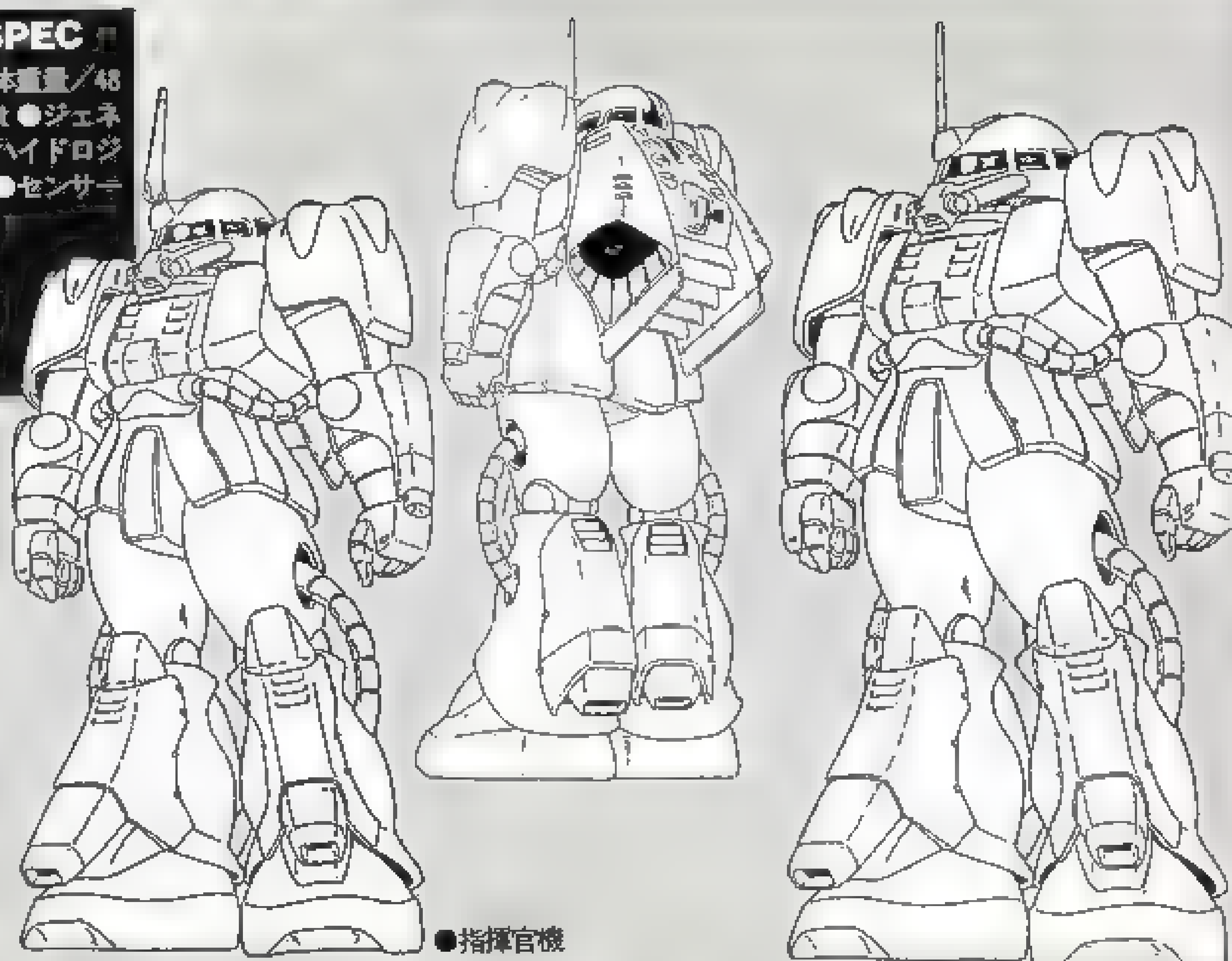
RMS-192M ザク・マリナー

MS－06Mをベースに連邦軍が再設計した機体。ハイドロジェットは陸戦時には廃除できる。ネオ・ジオン軍に徴収されている。

RMS-192M SPEC

●頭頂高／17.5m●本体重量／48.8t●全備重量／68.3t●ジェネレータ出力／1,440KW●ハイドロジェット総推力／8,800kg●センサー有効半径／4,680m●装甲材質／チタン合金。一部ガンダリウムを採用●武装／サブロックガン、ミサイル×6

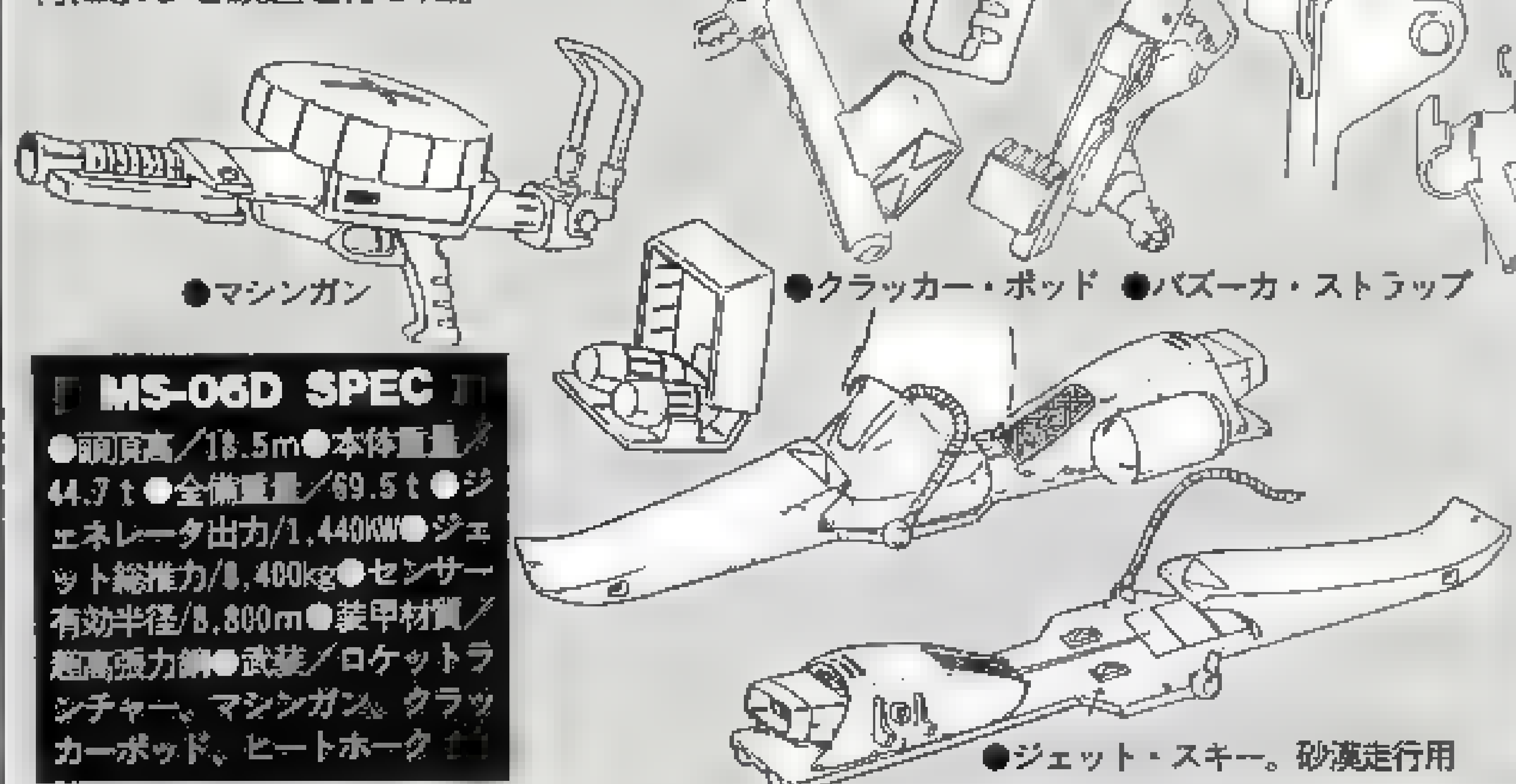




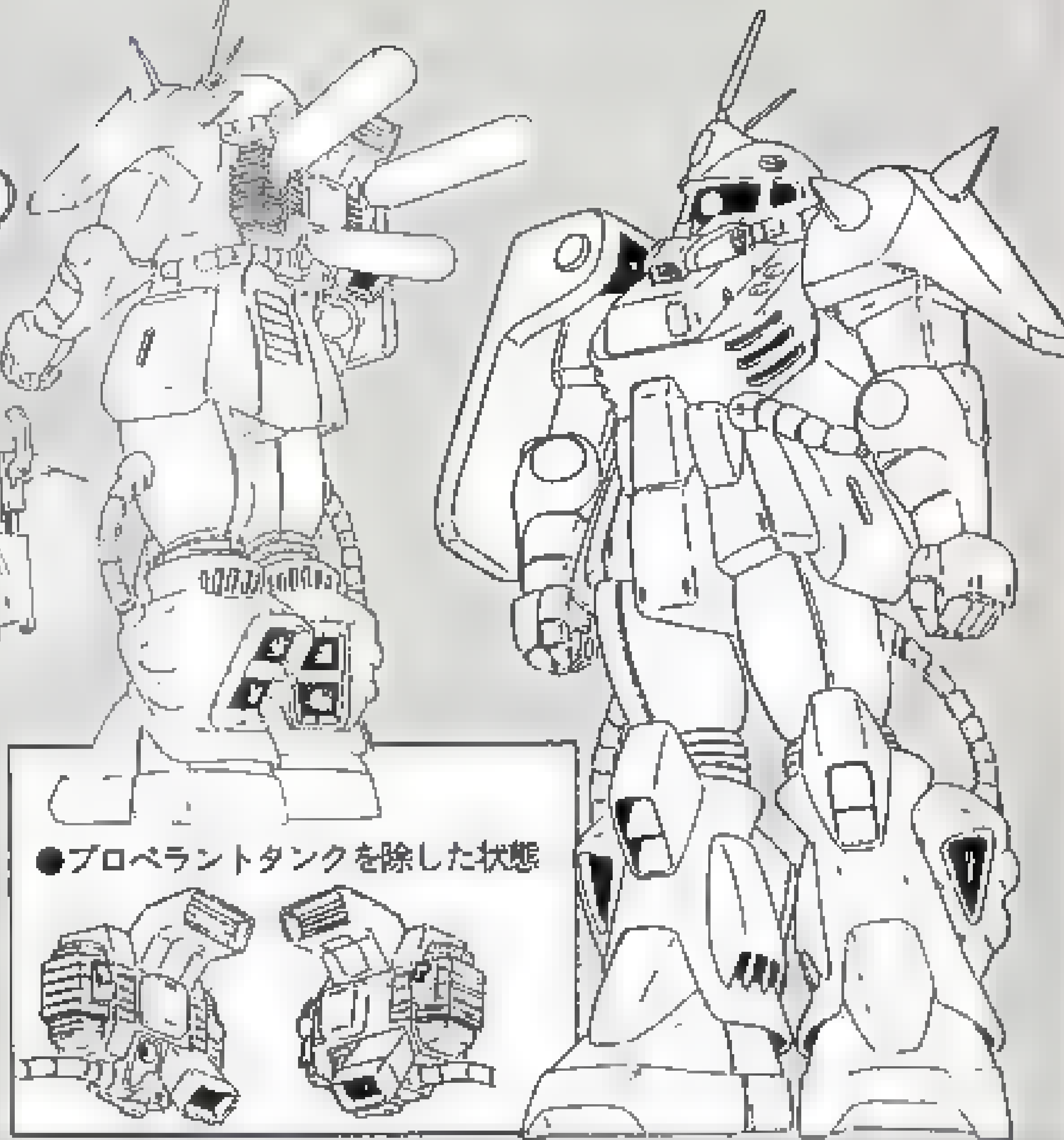
●指揮官機

MS-06D ディザート・ザク

MS－06Dの改造機。ロンメル部隊が連邦軍の基地などから入手した資材によって改造を行った。



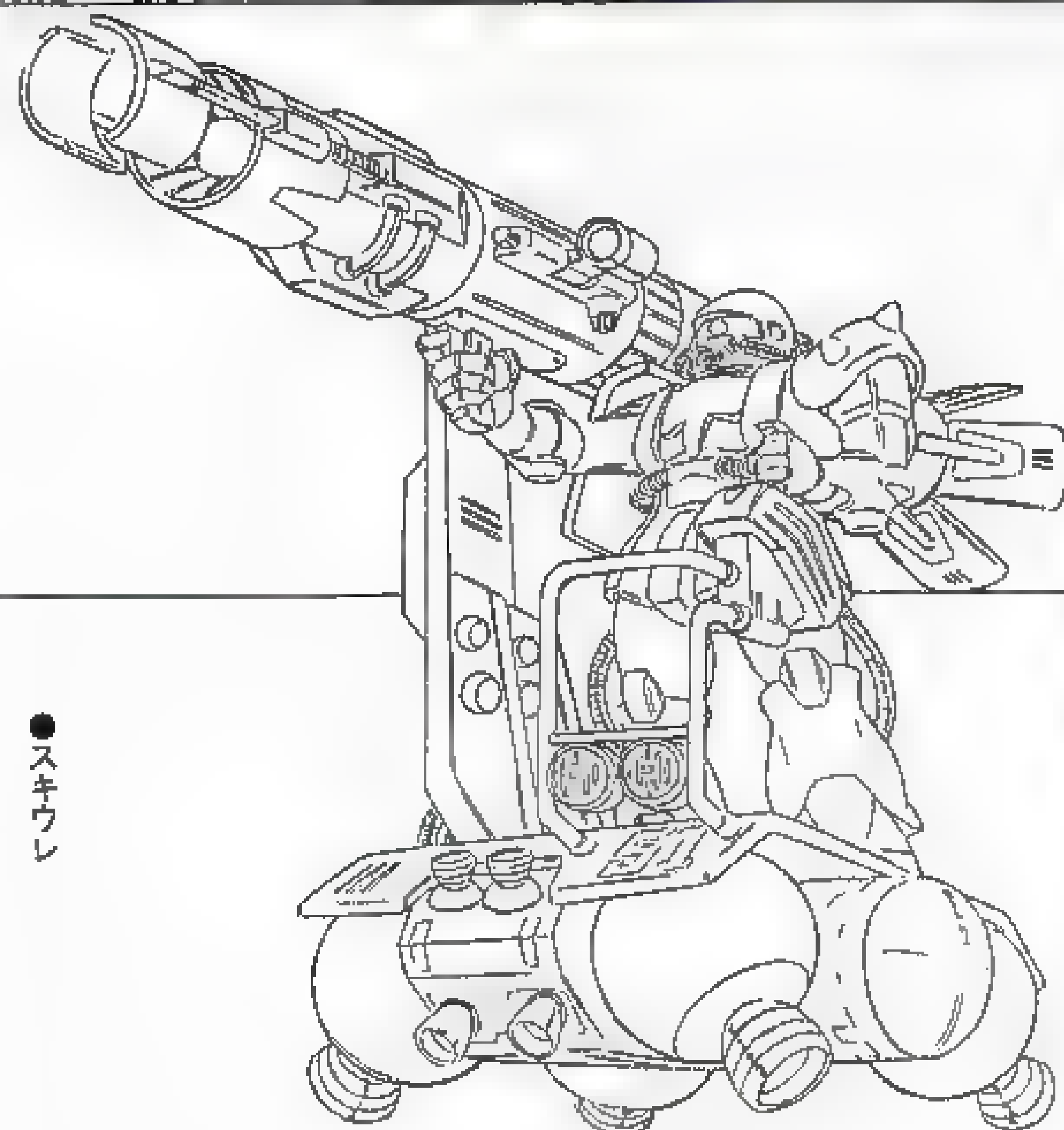
●ロケット弾ランチャー
●マシンガン
●クラッカー・ポッド ●バズーカ・ストラップ
●ジェット・スキー。砂漠走行用



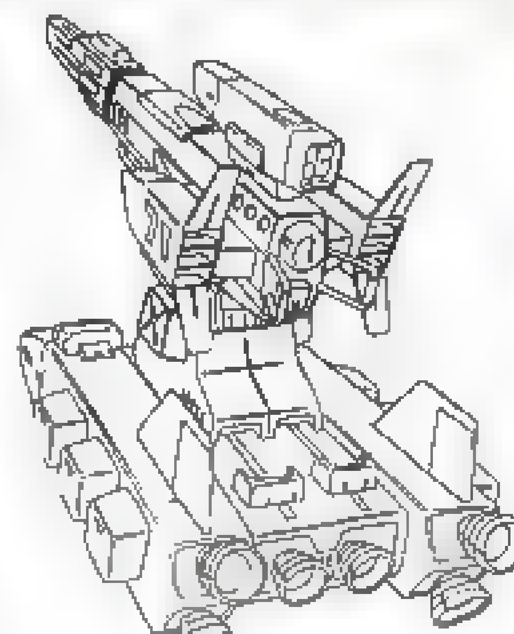
●プロペラントタンクを除いた状態

MS-06D SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／44.7t●全備重量／69.5t●ジェネレータ出力／1,440KW●ジェット総推力／8,400kg●センサー有効半径／8,800m●装甲材質／超高張力鋼●武装／ロケットランチャー、マシンガン、クラッカーポッド、ヒートホーク



●スキウレ



て、従来のモニターより広範用を映し出すことができた。

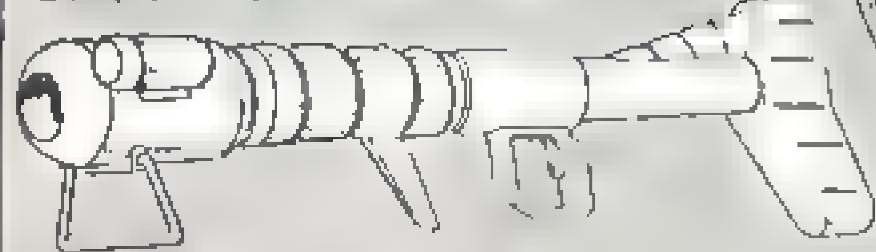
そしてシートそのものが衝撃やGなどを吸収する機構になっていた。そのリニアシートを最初に組み込んだ機体がRMS106ハイザックで、のちに改良が加えられ、全周用モニターになる。これが完成した段階で、全モビルスーツはリニアシートに換装されていった。

一方、アクシズに逃げたジオン軍は、小惑星基地の拡張にモビルスーツを用いた。しかし、それだけでは不足でガザA、Bという作業用モビルスーツを開発している。それもあくまで代用品であり、国力の回復とともに新型モビルスーツの開発に着手した。特に連邦軍がRX-78の装甲に用いたルナ・チタニウム（ガンダリウム）を改良したガンダリウム・ガンマ合金を開発した。この技術はシャア・アズナブルの手によって地球圏に持たらされている。彼らは決して地球圏への帰還をあきらめてはいない。ジオン公国の復興が彼らの念願であり、モビルスーツを着々と量産していくのであった。

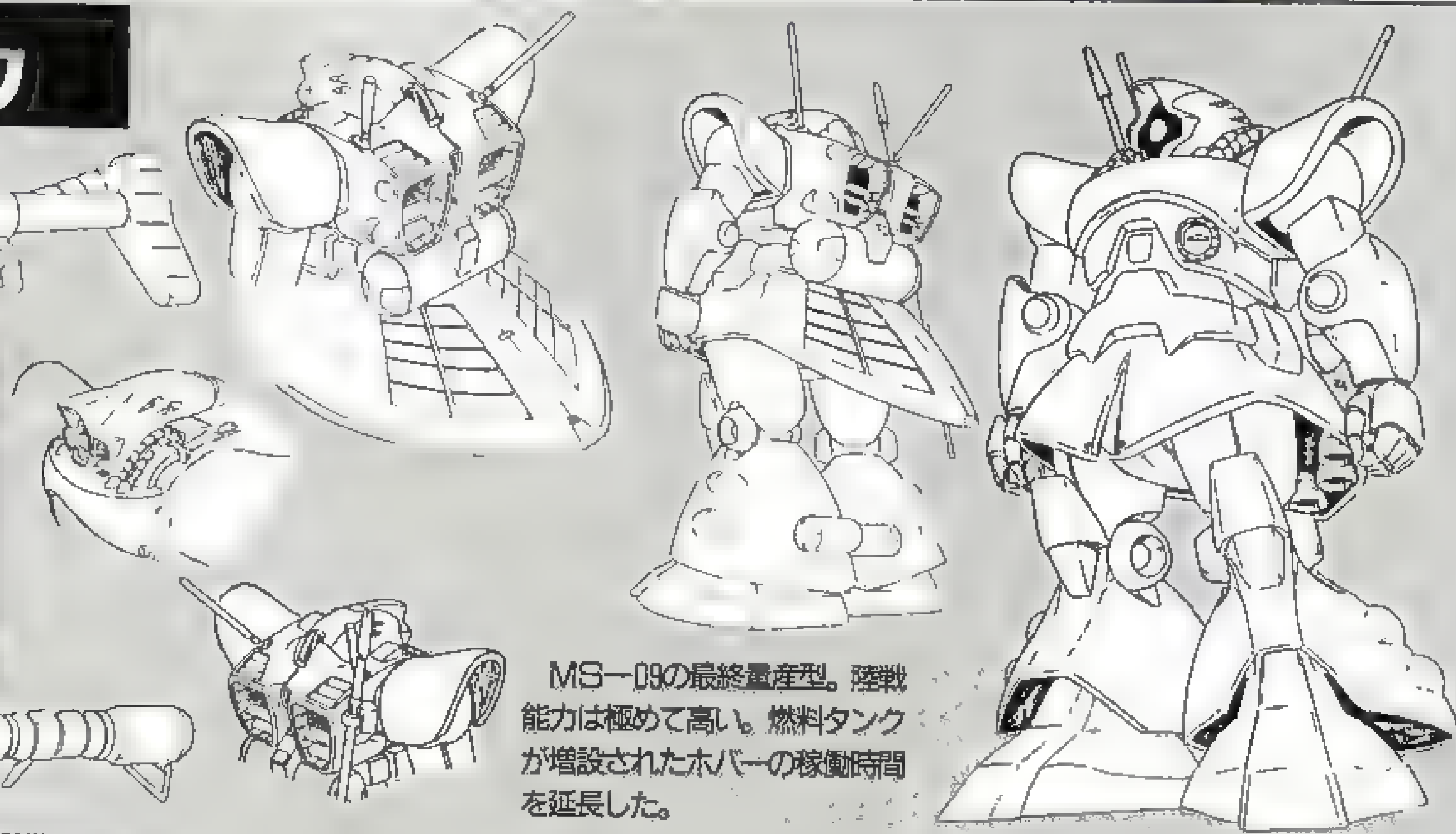
この時期、連邦政府はジオンの影におびえ続け、その結果、ティターンズの台頭を許すことになる。この6年間は戦後であり、同時に次の大戦の戦前となった。

※このコーナーでは、「Zガンダム」「ガンダムZZ」に登場した機体を掲載しています。

MS-09G ドワッジ



●ジャイアント・バズ

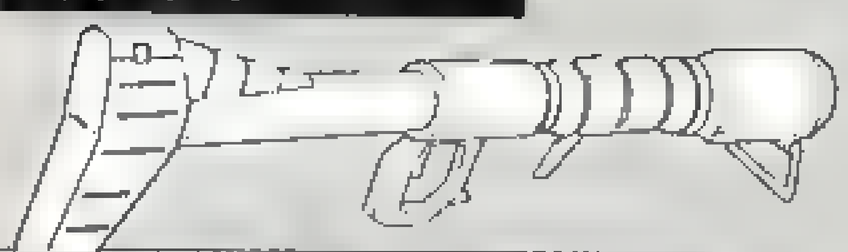




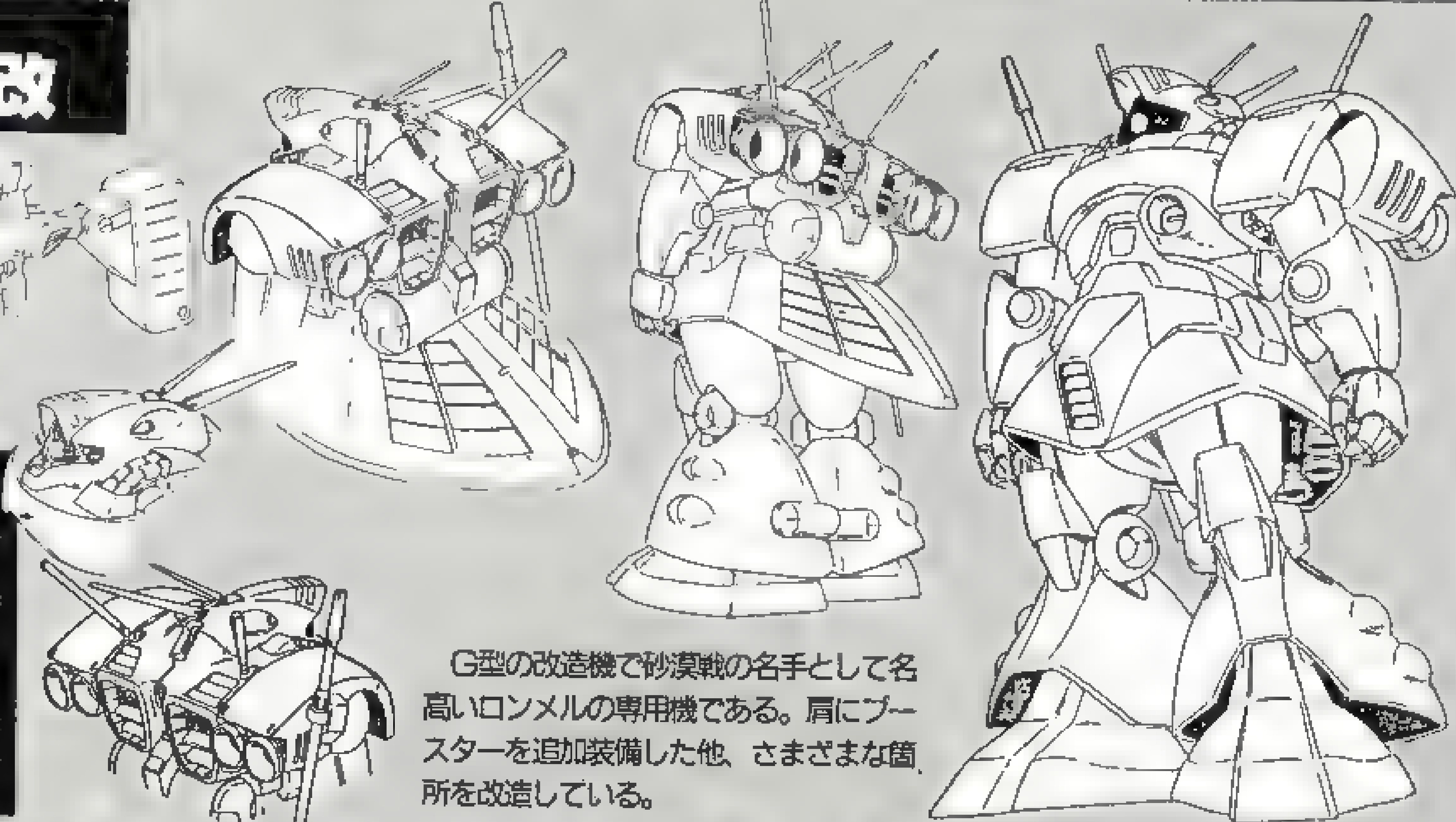
MS-09G SPEC
●頭頂高/18.2m●本体重量/43.5t●全備重量/81.7t●ジェネレータ出力/1,440KW●スラスター総推力/104,300kg●センサー有効半径/8,000m●装甲材質/チタン合金、一部ガンダリウムを採用●武装/30mm 2連装バルカン砲×2、ヒートサーベル、ジャイアント・バズ、ヒートトマホーク

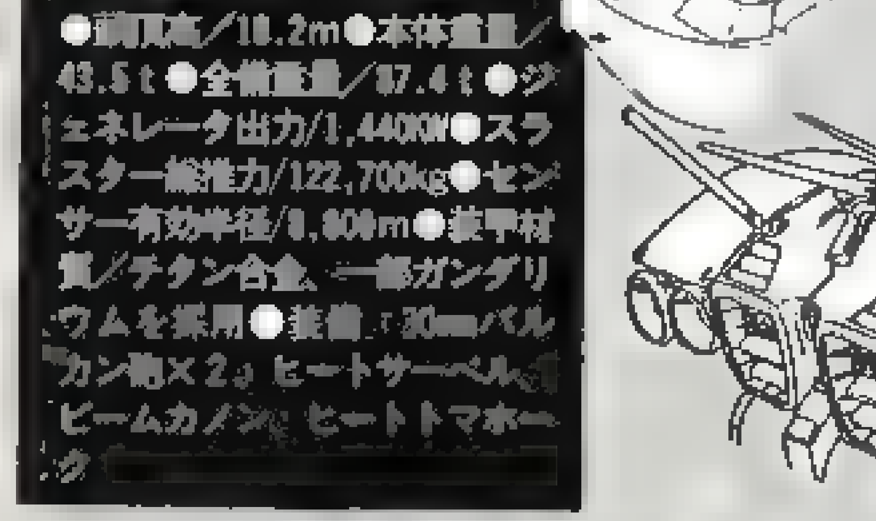
MS-09の最終量産型。陸戦能力は極めて高い。燃料タンクが増設されたホバーの稼働時間を延長した。

MS-09H ドワッジ改



●ビームカノン、連邦軍の装備を入手したもの

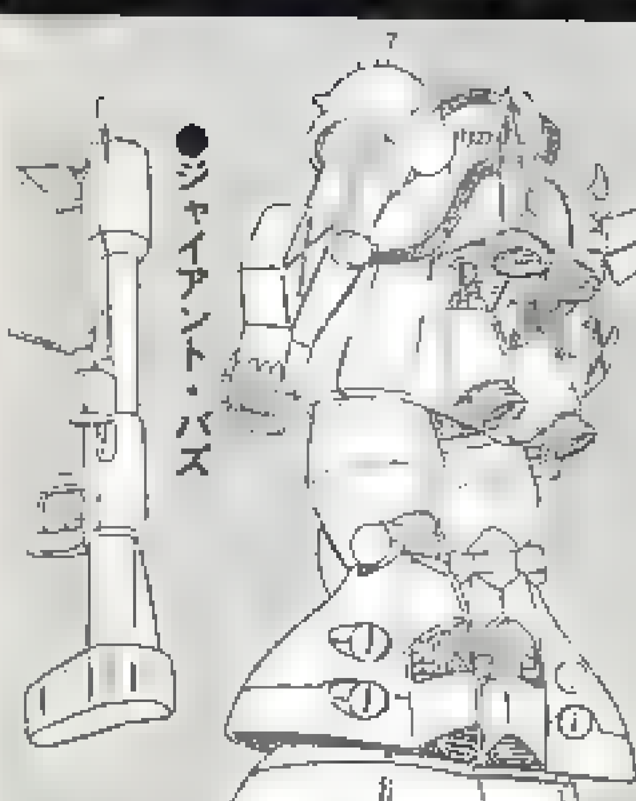




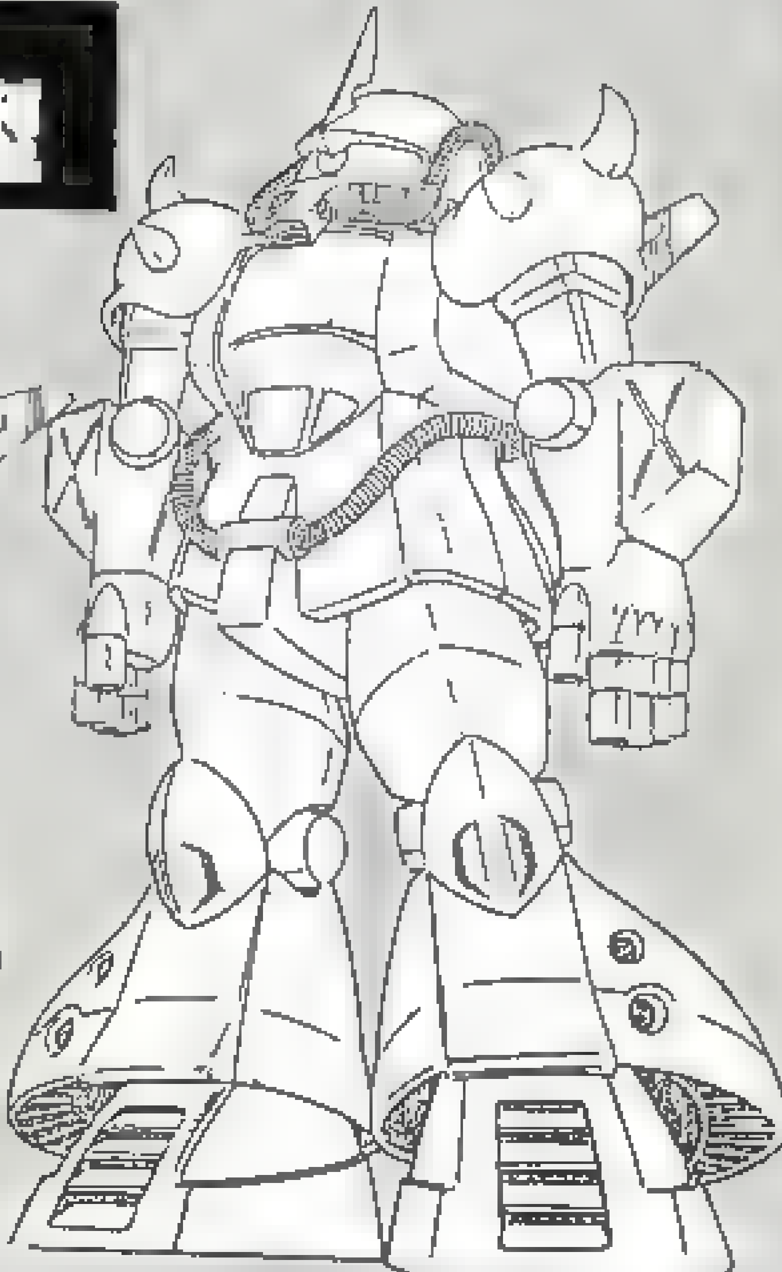
MS-09H SPEC
●頭頂高/18.2m●本体重量/43.5t●全備重量/87.4t●ジェネレータ出力/1,440KW●スラスター総推力/122,700kg●センサー有効半径/8,800m●装甲材質/チタン合金、一部ガンダリウムを採用●装備/30mmバルカン砲×2、ヒートサーベル、ビームカノン、ヒートトマホーク

G型の改造機で砂漠戦の名手として名高いロンメルの専用機である。肩にブースターを追加装備した他、さまざまな箇所を改造している。

MS-07H グフ飛行試験型

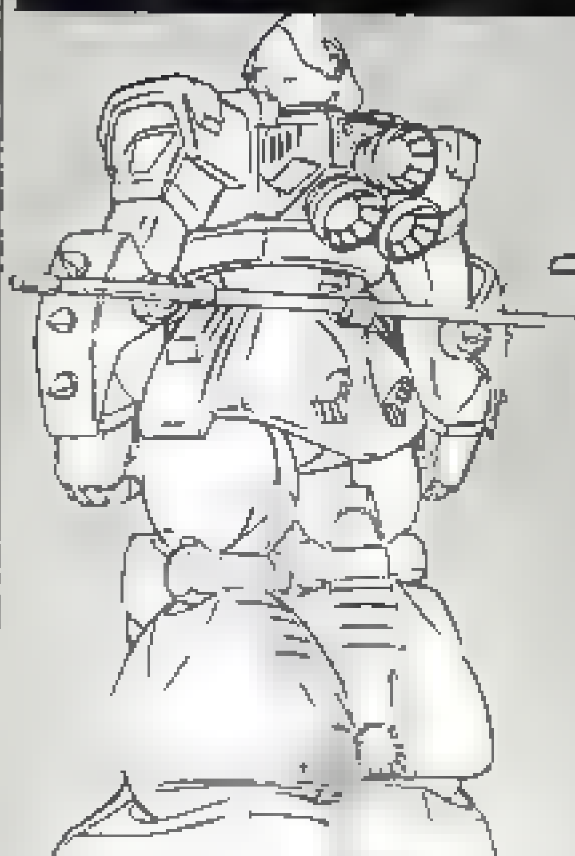


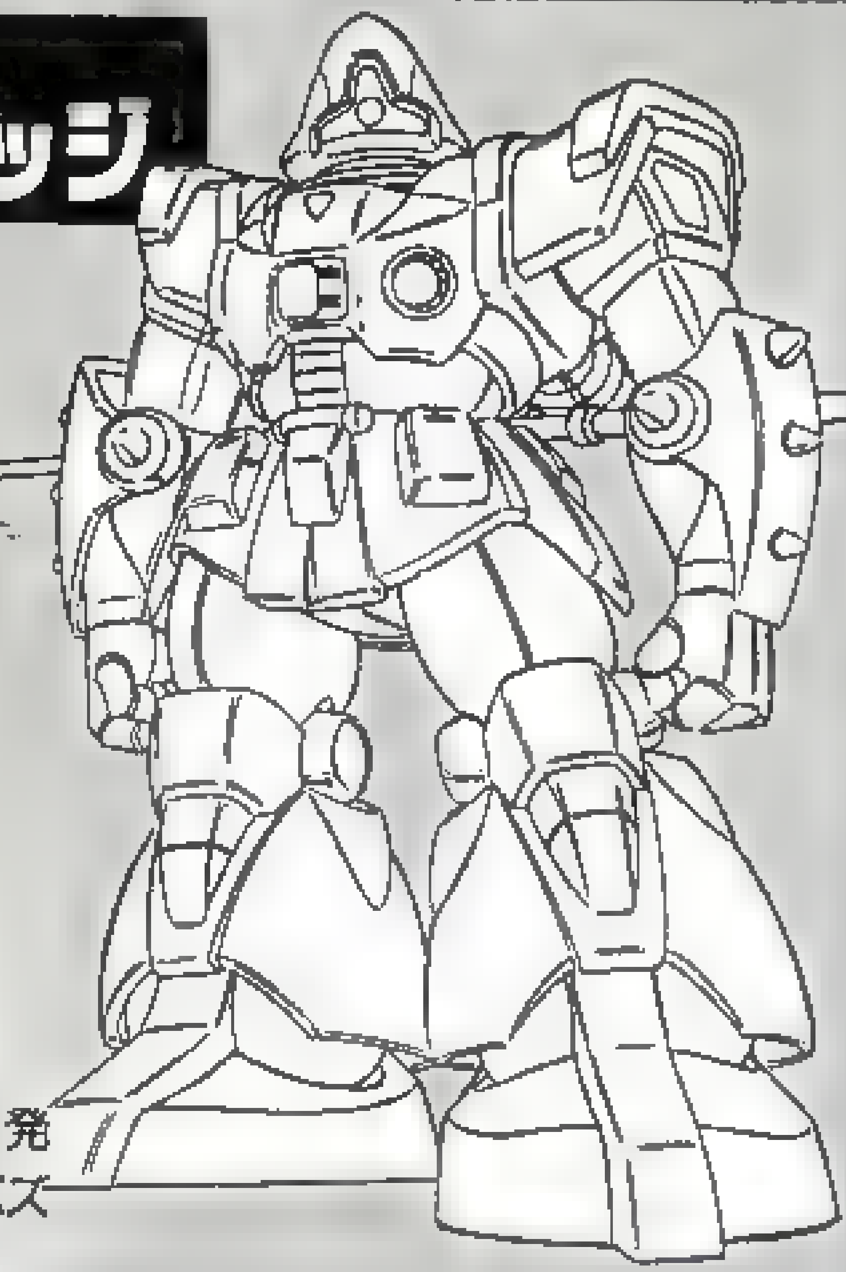
●ジャイアント・バズ



陸戦用モビルスーツにホバー性能を持たせた機体。一度は開発を放棄したが、戦後、連邦軍で開発されている。

MS-10 ペズン・ドワッジ

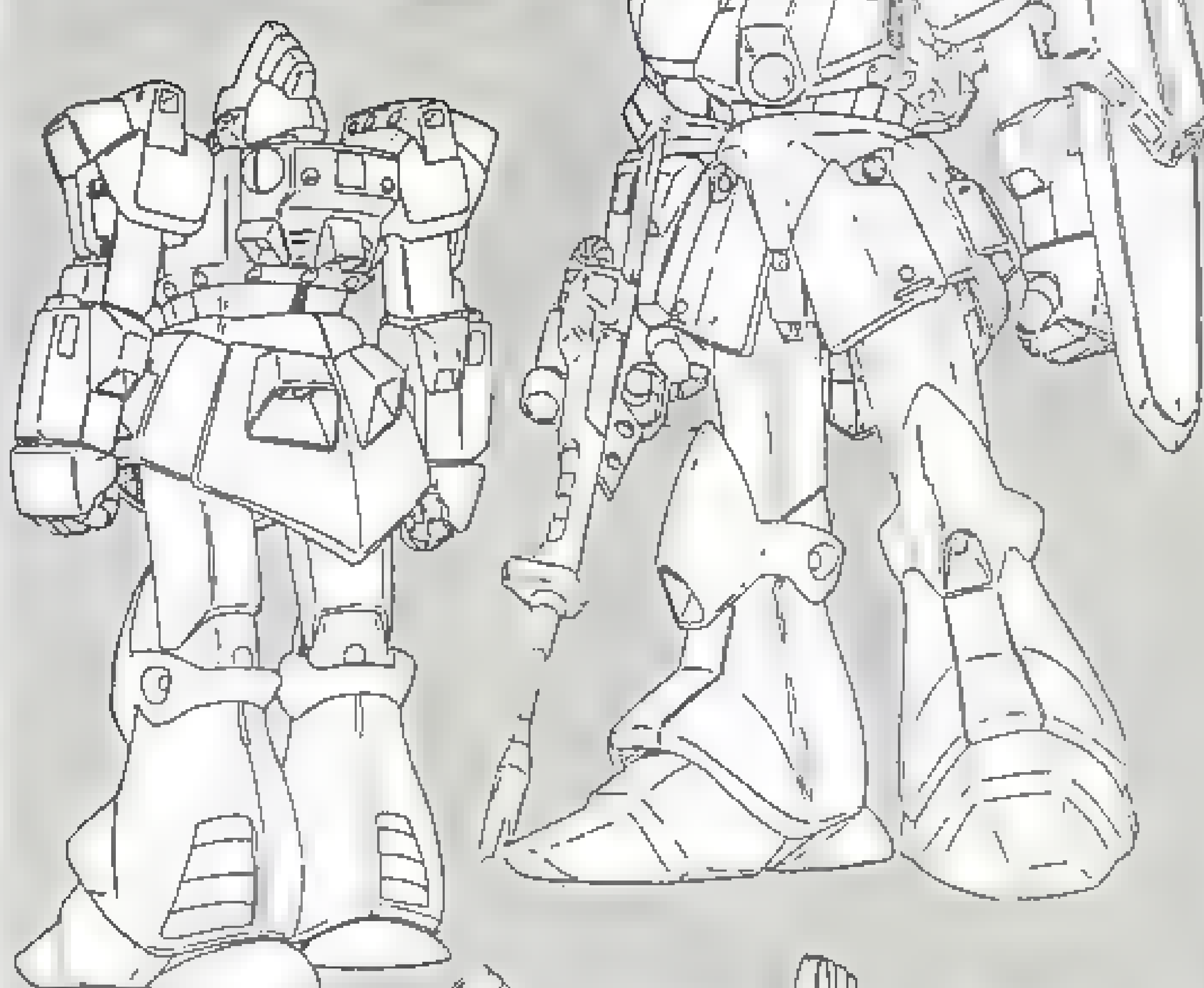




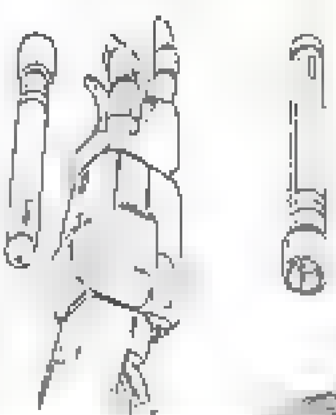
MS-09をベースにした発展量産機。ジャイアント・バズの改造型を装備する。

MSV MS-X

RMS-117
ガルバルディβ



●ビームサーベル



●信号弾発射器



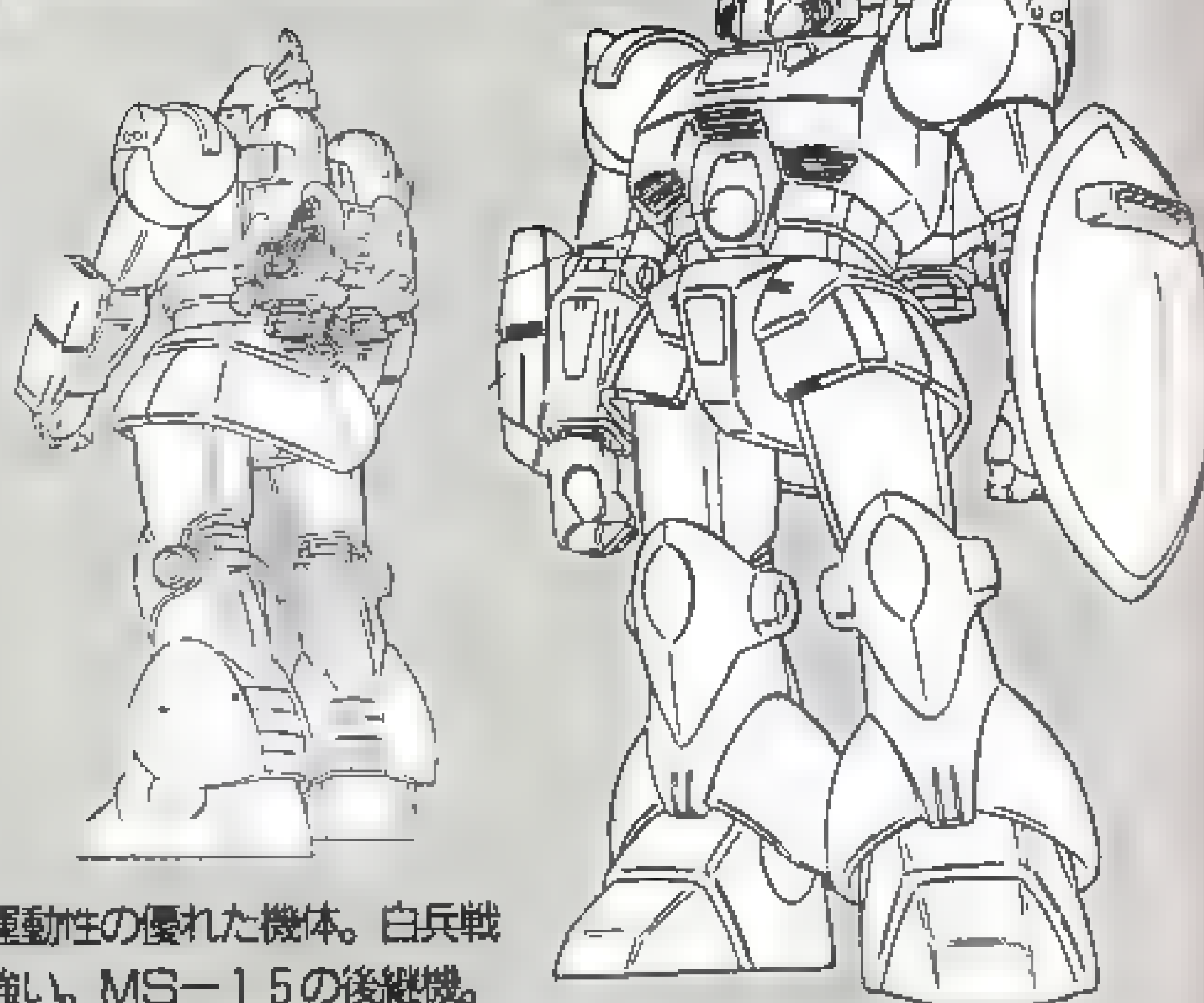
●シールド。裏側にミサイルを装備

MS−17Aの改修機。外装を全面的に再設計し軽量化している。そのため運動性が向上した。終戦後、連邦軍が部分的に改修し量産した。

RMS-117 SPEC

●頭頂高／19m●本体重量／36.3t●全備重量／56.9t●ジェネレータ出力／1507KW●スラスター総推力／63,200t●センサー有効半径／9,200m●装甲材質／チタン合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、シールド内ミサイル×2。

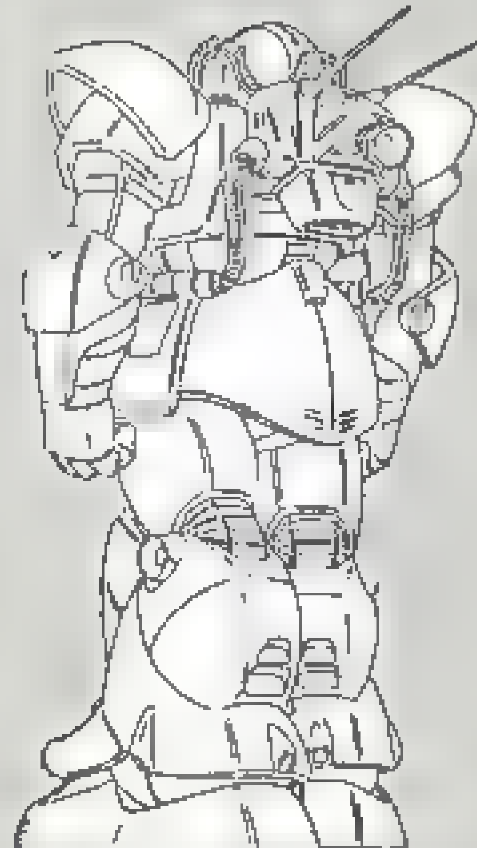
MS-17A
ガルバルディ

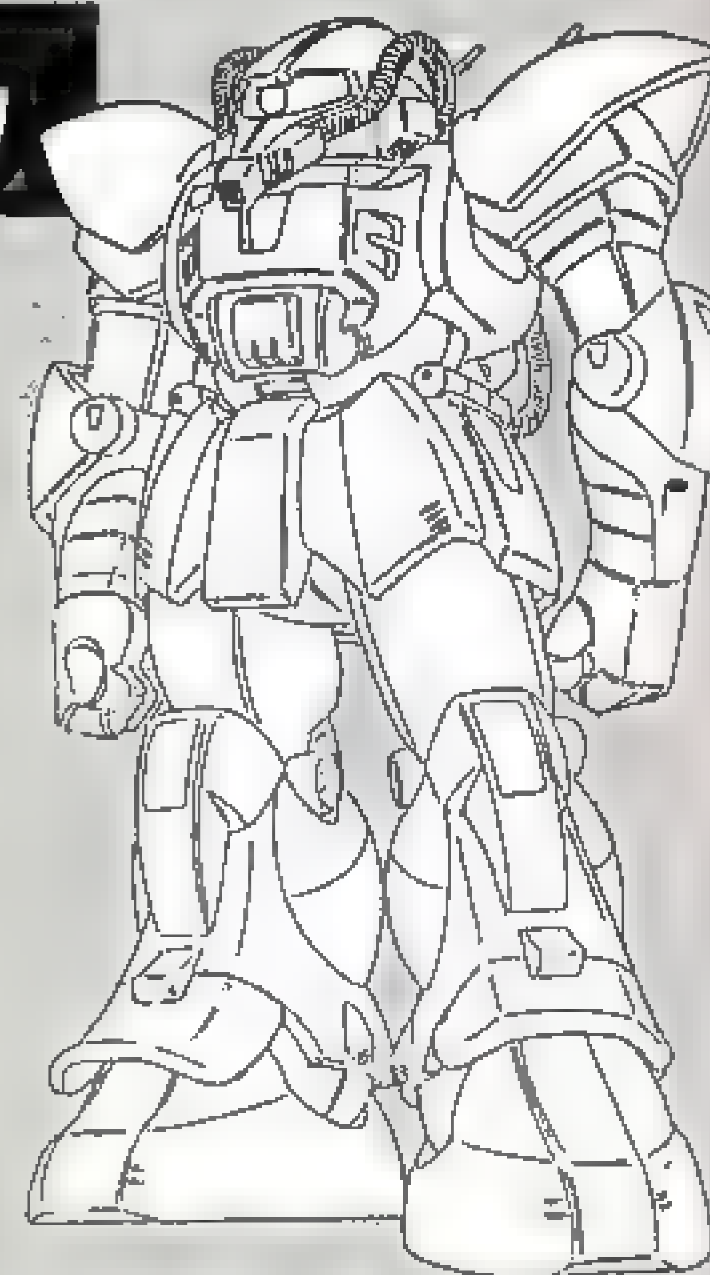


運動性の優れた機体。白兵戦も強い。MS−15の後継機。

MS-11
アクト・ザク

運動性向上を目的として設計された機体。関節部にマグネットコーティング処理を施している。



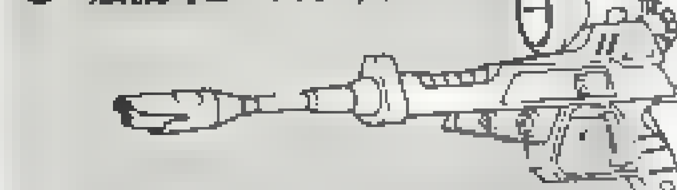


MS-14J
リゲルグ

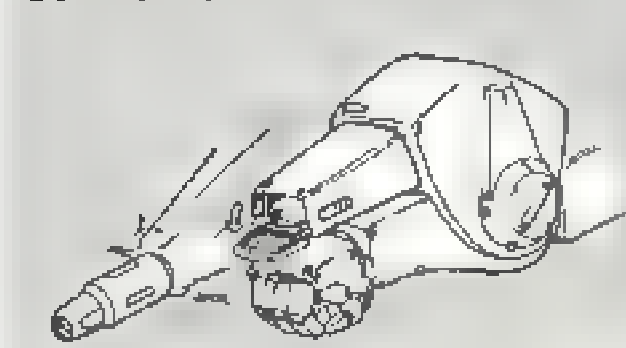
●指揮官用機用ビームライフル。グレネードランチャーを装備する

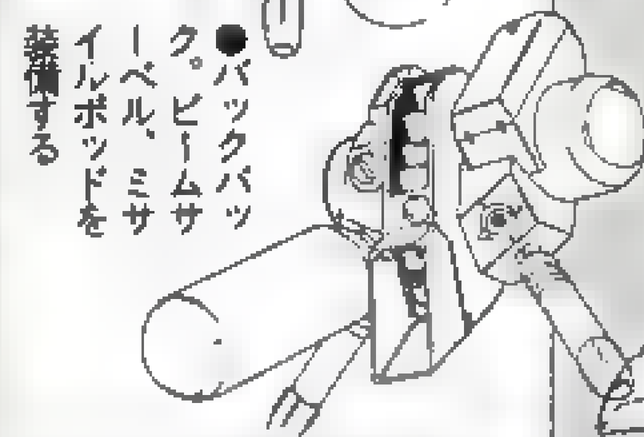


●一般機用ビームライフル

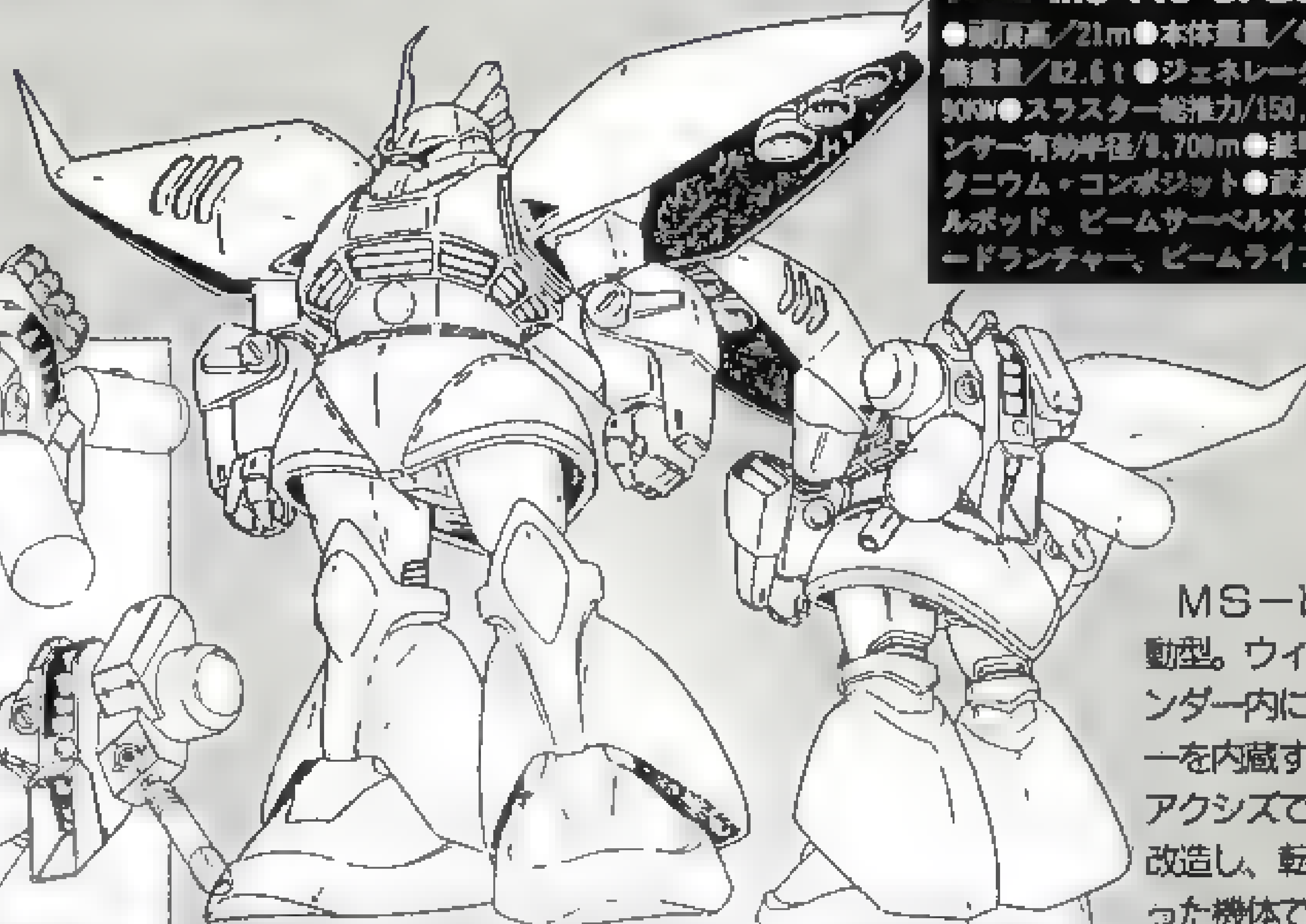


●グレネードランチャー





●バックパック。ビームサーベル、ミサイルポッドを装備する

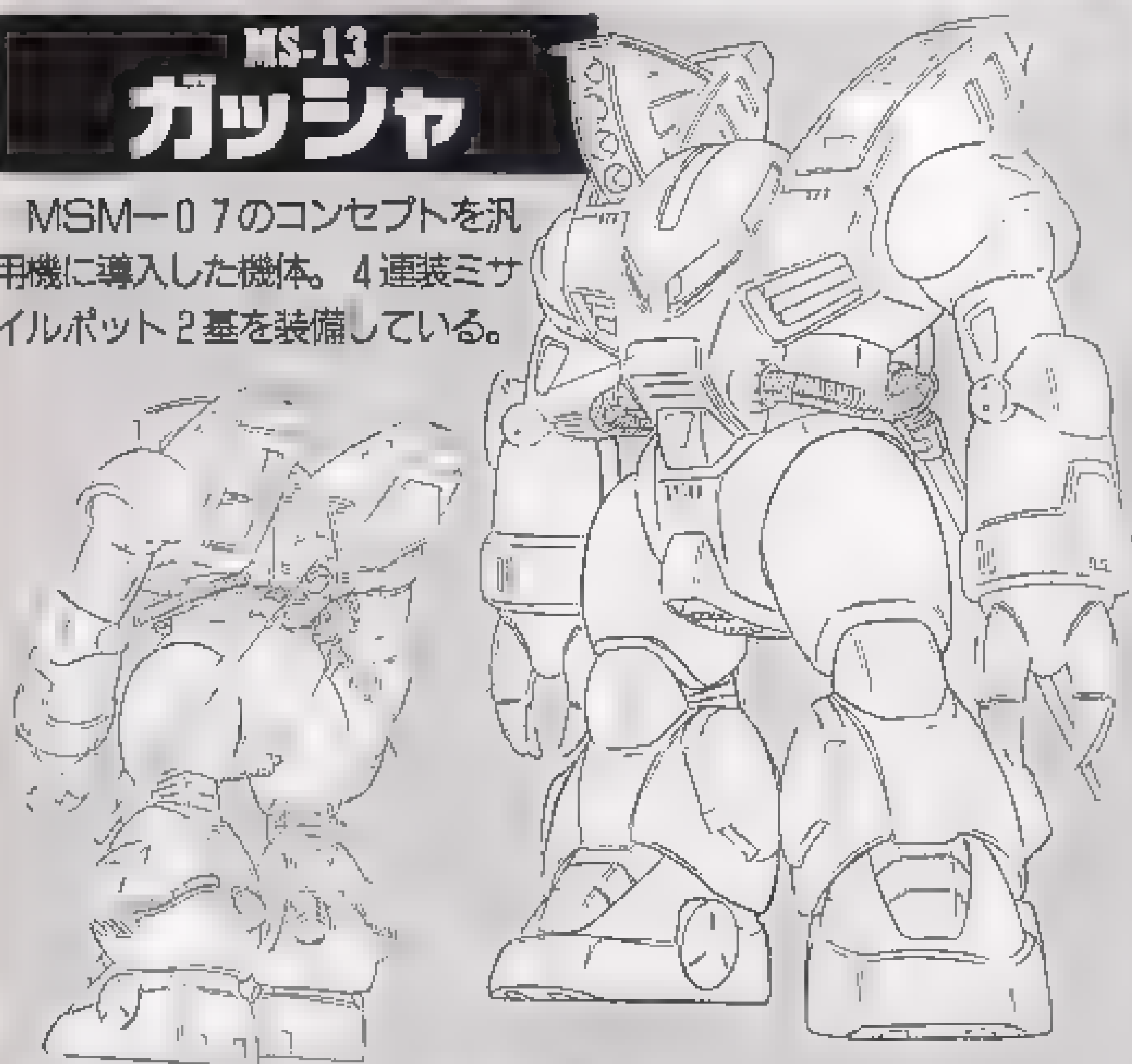


MS-14J SPEC

●頭頂高／21m●本体重量／43.7t●全備重量／82.6t●ジェネレータ出力／1,890KW●スラスター総推力／150,800kg●センサー有効半径／8,700m●装甲材質／チタニウム・コンポジット●武装／ミサイルポッド、ビームサーベル×2、グレネードランチャー、ビームライフル

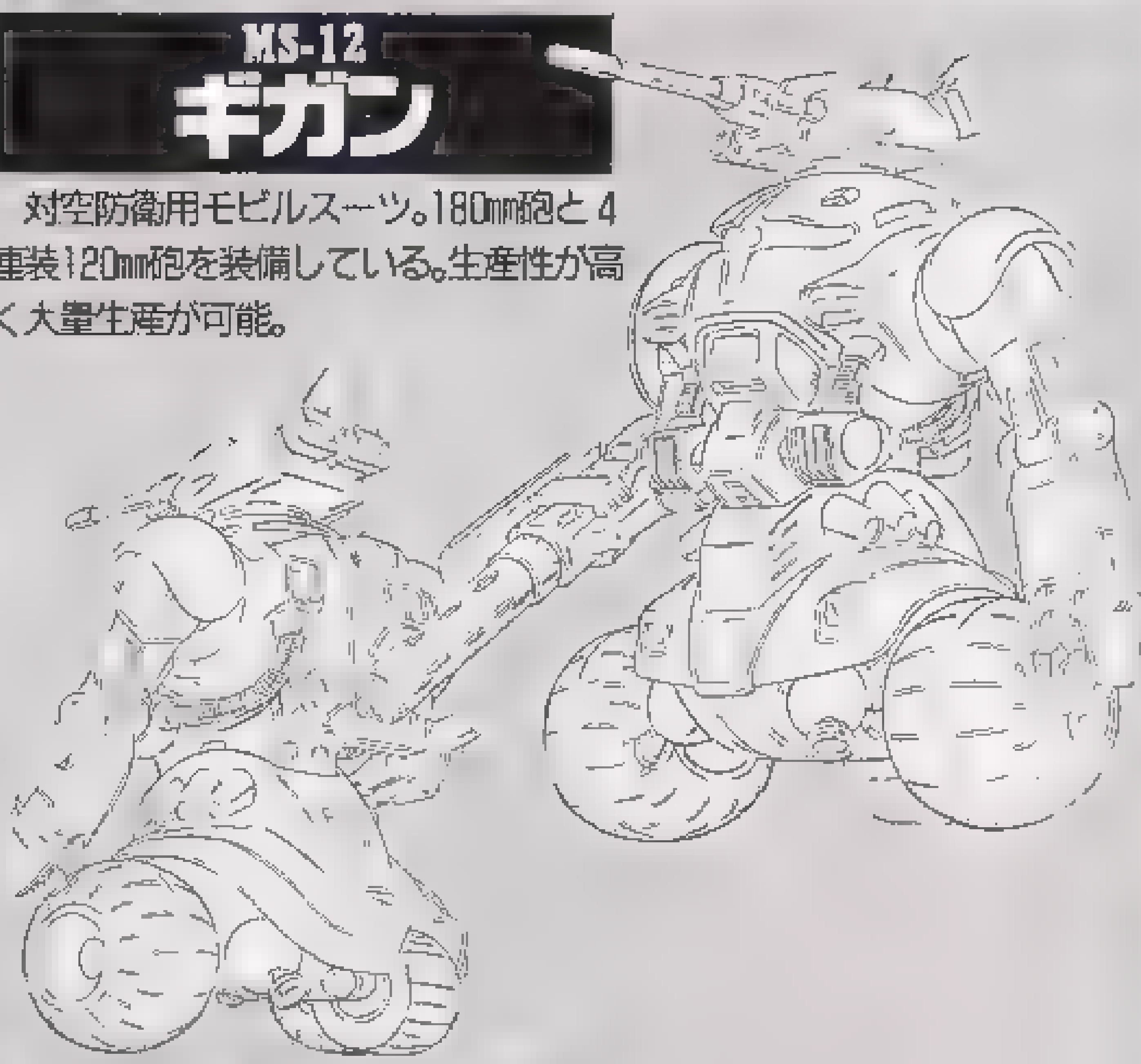
MS−14の高機動型。ウィングバインダー内にスラスターを内蔵する。戦後アクシズで在来機を改造し、転換していった機体である。

MSV MS-X



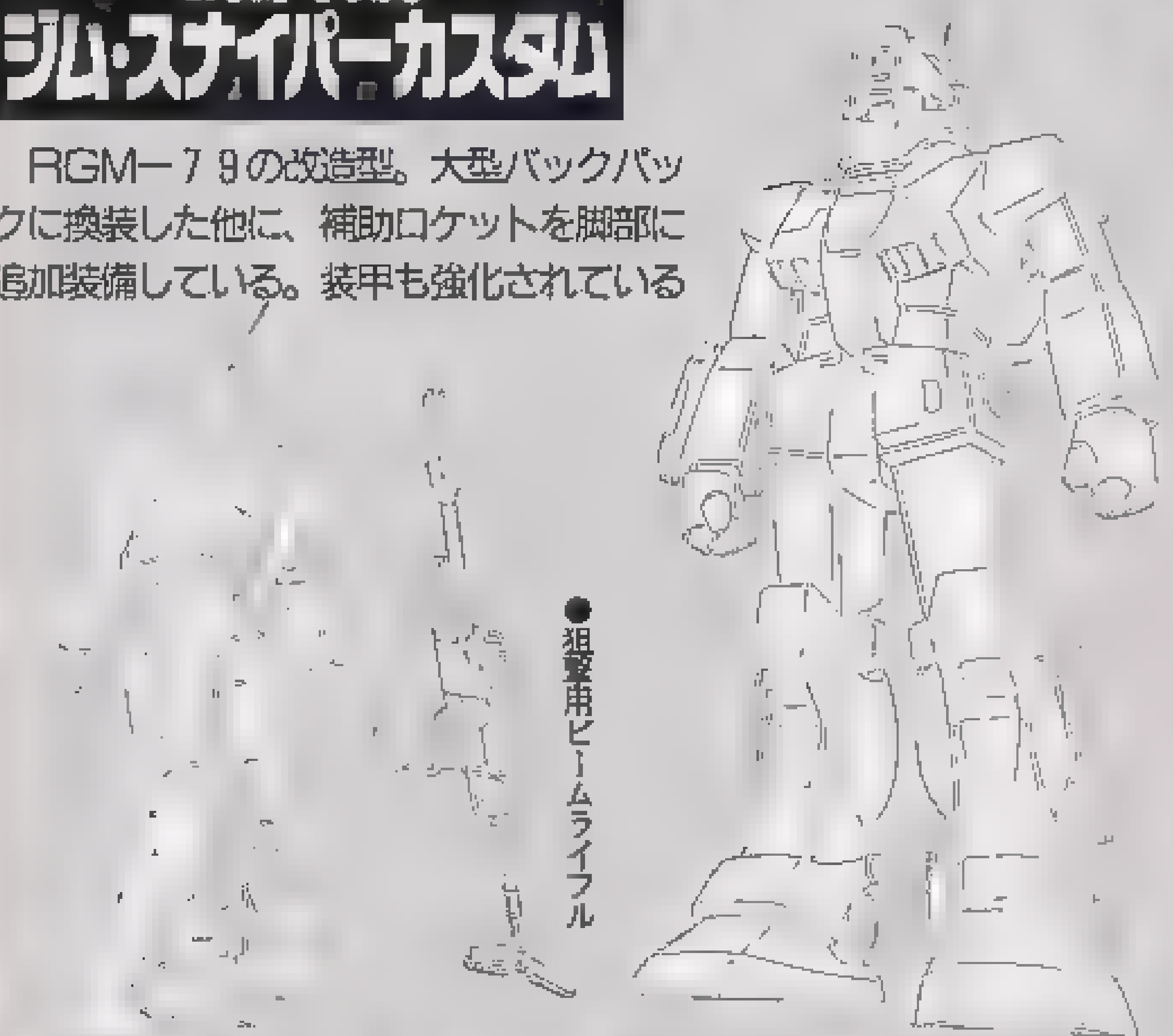
MS-13 ガッシャ

MSM−07のコンセプトを汎用機に導入した機体。4連装ミサイルポット2基を装備している。



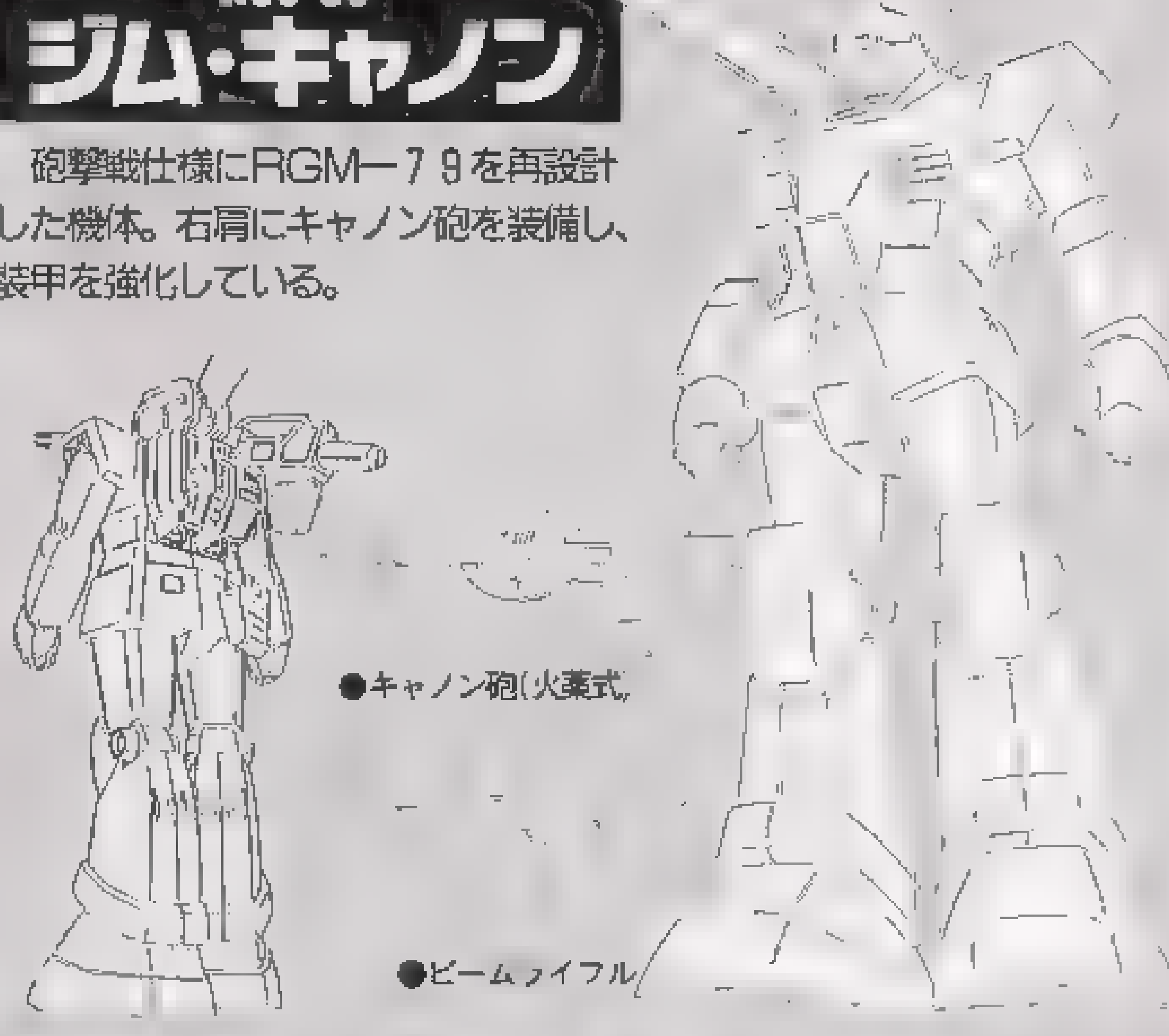
MS-12 ギガン

対空防衛用モビルスーツ。180㎜砲と4連装120㎜砲を装備している。生産性が高く大量生産が可能。



RGM-79SC ジム・スナイパーカスタム

RGM−79の改造型。大型バックパックに換装した他に、補助ロケットを脚部に追加装備している。装甲も強化されている

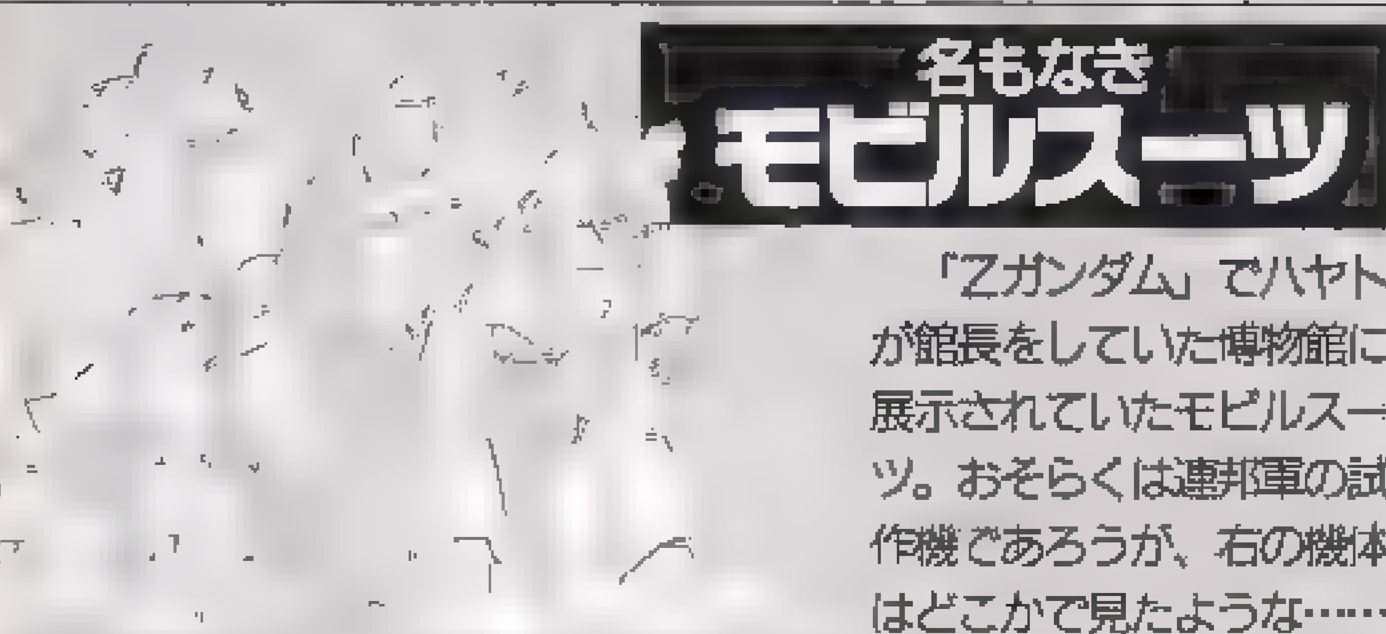


RGC-80 ジム・キャノン

砲撃戦仕様にRGM−79を再設計した機体。右肩にキャノン砲を装備し、装甲を強化している。

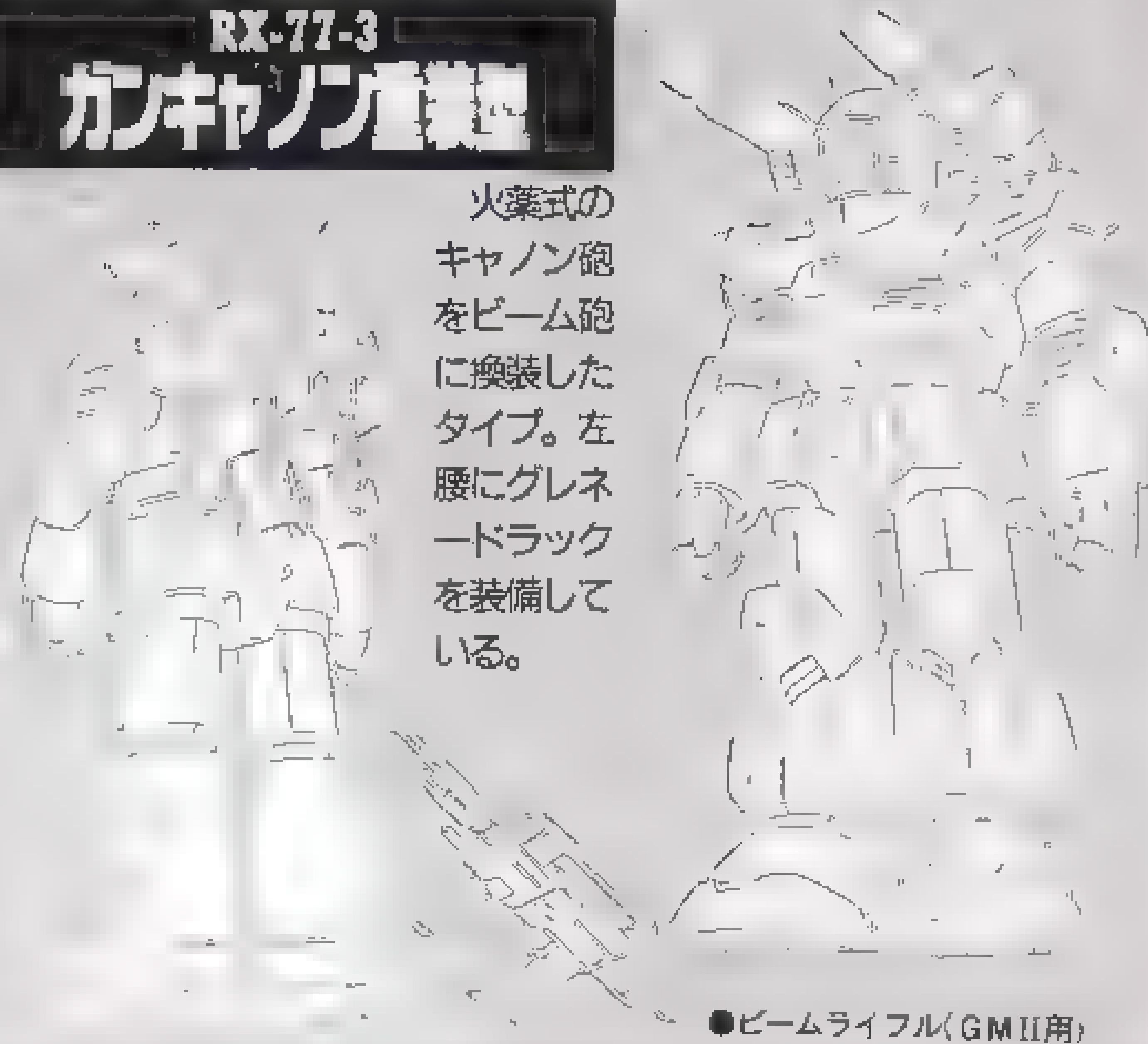
RMV-1 ガンタンクII

RX−75の量産型。一度は開発を中止しているが、終戦後局地防衛用に再開発した120㎜砲2門、4連装ロケットランチャー1基、3連装ミサイルランチャー1基、60㎜機関砲1門を装備する。



名もなきモビルスーツ

「Zガンダム」でハヤトが館長をしていた博物館に展示されていたモビルスーツ。おそらくは連邦軍の試作機であろうが、右の機体はどこかで見たような……。



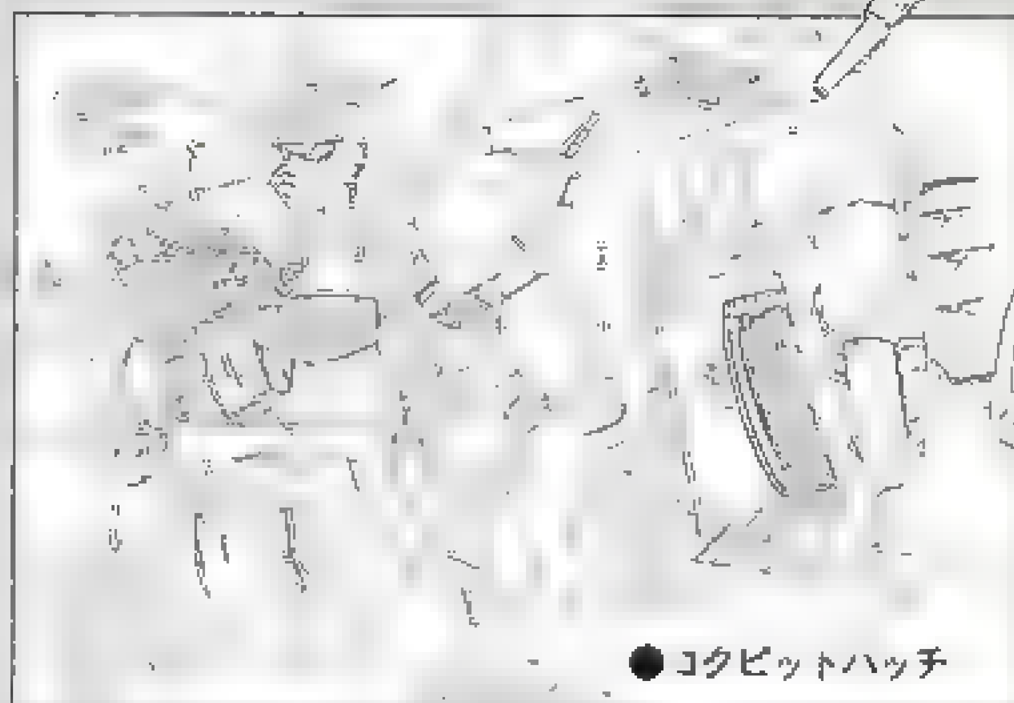
RX-77-3 ガンキャノン重装型

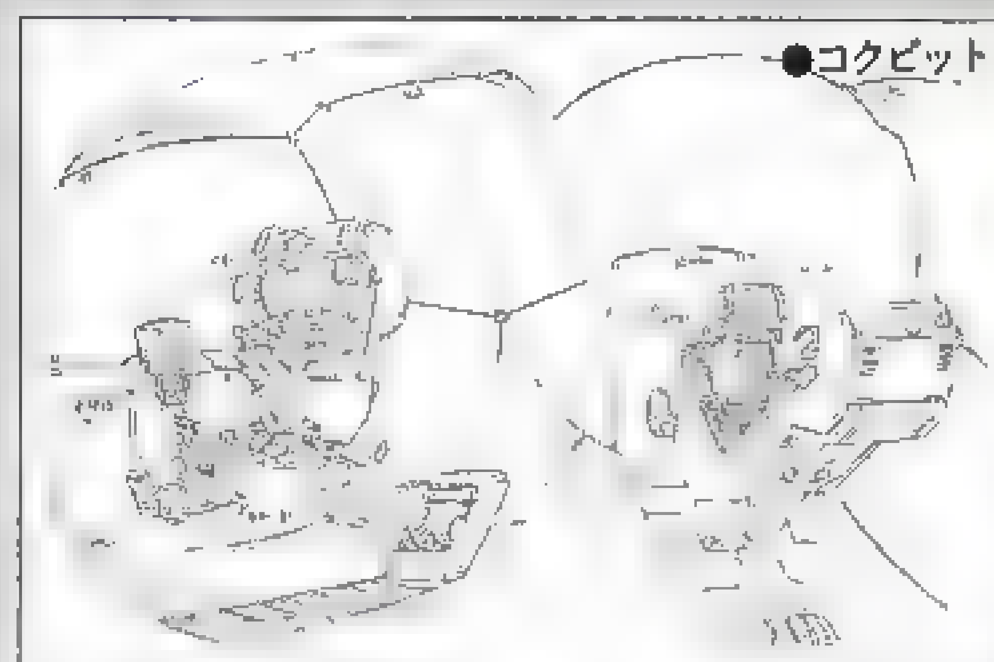
火薬式のキャノン砲をビーム砲に換装したタイプ。左腰にグレネードラックを装備している。

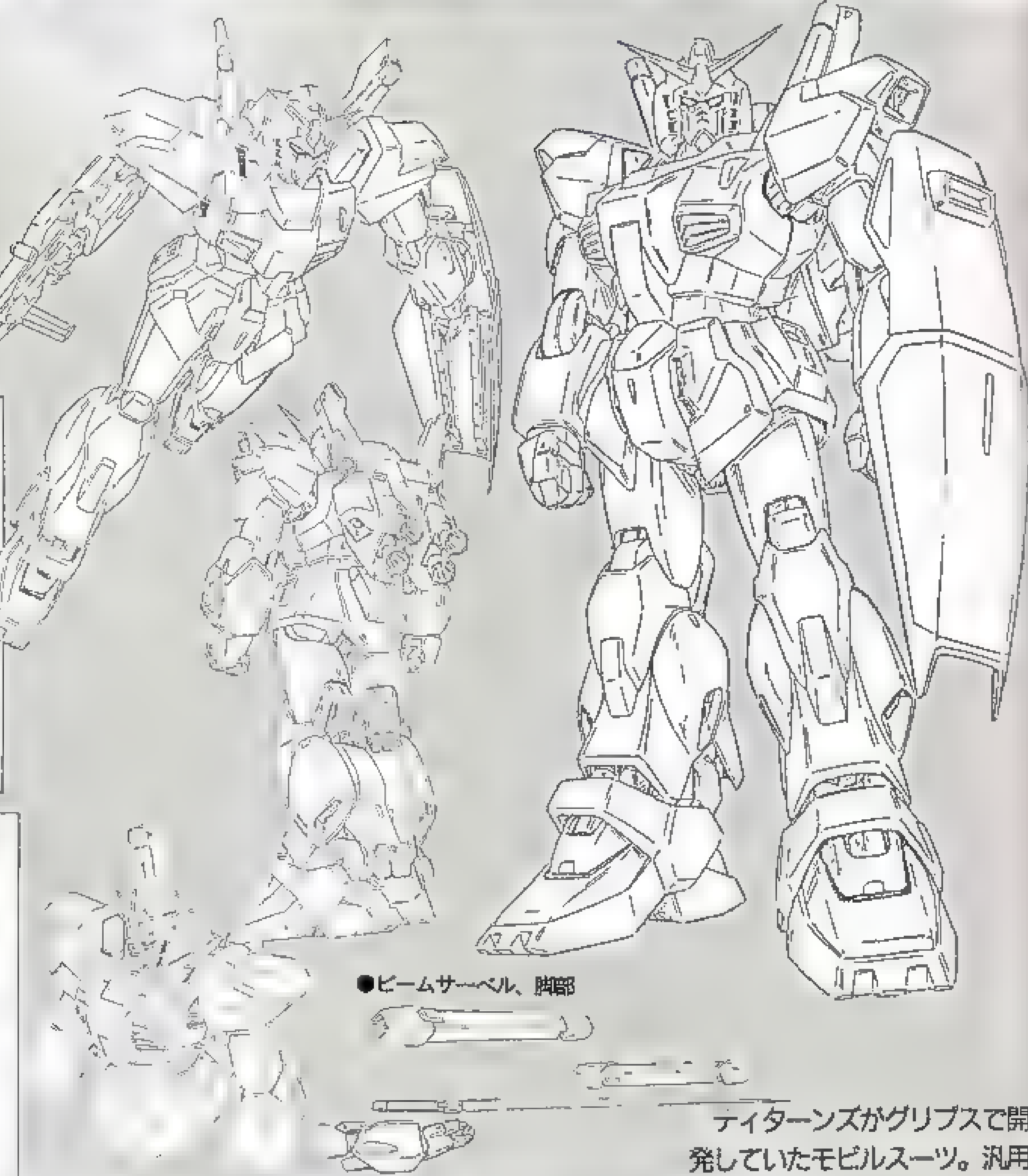
RX-178 ガンダムMK-II

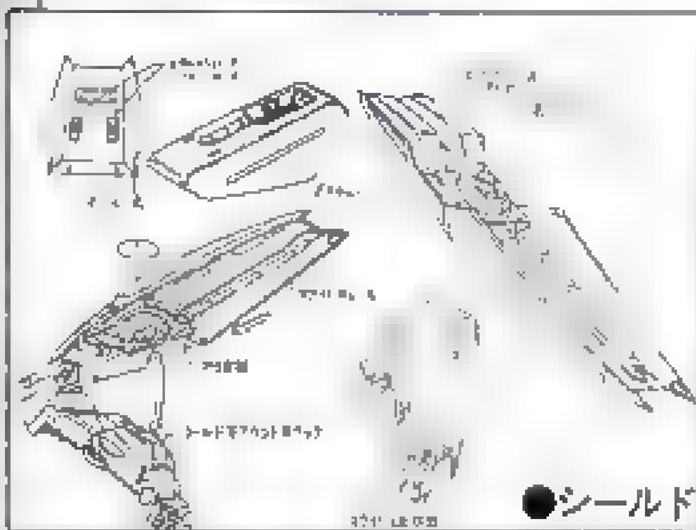
RX-178 SPEC

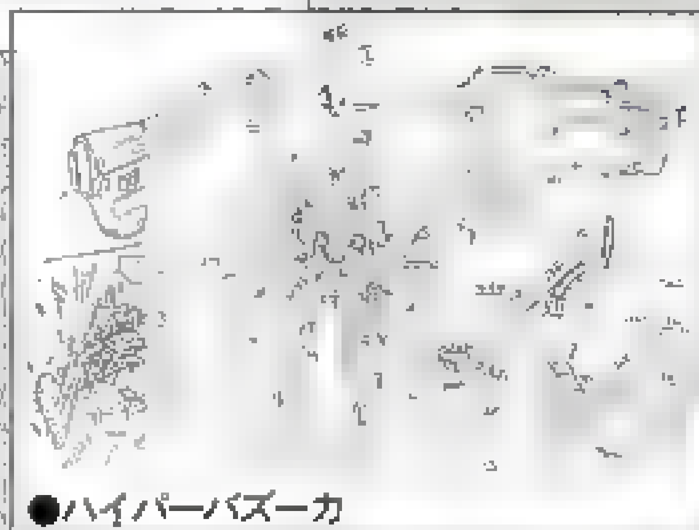
●頭頂高／18.5m●本体重量／33.4ｔ●全備重量／54.1ｔ●ジェネレータ出力／1930KW●スラスター総推力／81,200kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームライフル、バルカンポッド・システム、ビームサーベル×2、ハイパーバズーカ


●コクピットハッチ


●コクピット


●ビームサーベル、脚部


●シールド


●ハイパーバズーカ


●バルカンポッド・システム

ティターンズがグリプスで開発していたモビルスーツ。汎用型だが、コロニー内戦闘を重視した設計となっている。RX-78の再設計機だが、コアブロックシステムなどは排除されている。装甲材などに問題が多く、試作機3機のみで開発は中止されている。エゥーゴが奪い、改修を施した。

グリプス戦争（前期）時代のモビルスーツ

U.C.0087年、ティターンズとエゥーゴの戦争が勃発した。ティターンズは、ジャミトフ・ハイマン准将がジオン軍の残党狩りの名目で地球連邦軍内に作ったエリート部隊であった。隊員は全てアースノイド（地球に住む人々）で構成され、徹底的な選民思想が植えつけられた。この部隊の目的は、武力によるスペースノイド（月やスペースコロニーに住む人々）の支配である。連邦軍は次第にティターンズ化され、その勢力は日増しに大きくなっていった。

それに対し、エゥーゴとは反地球連邦組織で、0085年の30バンチ事件が契機になり結成された。この事件は、地球連邦に対するデモを行っていたサイド1の30バンチに軍が毒ガスを流し、住民を皆殺しにしたというものだ。組織は宇宙に本拠を置く民間企業が出資者となり、連邦軍人や民間人の志願者が兵士になっている。アナハイム・エレクトロニクス社は、旧ジオン時代にモビルスーツ製造を受けていた企業で、エゥーゴ最大の出資者だ。同社は連邦軍にモビルスーツを供給しながら、裏でエゥーゴ用のモビルスーツや戦艦を開発・製造している。

エゥーゴのジャブロー攻撃を契機に両者は全面戦争に突入するが、次々に戦場に送りこまれる新型モビルスーツにより戦局は流動した。

この時期に、可変モビルスーツ（アーマー）が登場する。これは、一年戦争時代に登場したモビルスーツとモビルアーマーの両者の特性を可変機構によってひとつの機体に持たせたものである。この新しい兵器の登場により、在来型のモビルスーツは全て旧式化してしまった。

また、新装甲材のガンダリウム合金を採用したモビルスーツは、在来型に比べ大幅に耐久性が向上している。可変機構もこの合金がなければ実現不可能といわれていた。

さらにティターンズ側は、人工的ニュータイプといえる強化人間を生み出し、ジオンの研究資料を受け継ぎ独自に開発したサイコミュを実用化させていた。これをモビルアーマーに組み込み投入するが、パイロット側の負担が大きく、自滅するという結果に終っている。

戦争はティターンズ側が作り上げたコロニーレーザー砲をめぐっての艦隊戦で終結した。だが、勝利を得たエゥーゴ側も多大な損害を受け、地球圏に帰還を果したアクシズ軍に対し、抵抗する戦力を残していなかった。

そして、この戦争はアクシズ対エゥーゴという構図に変化して継続するのだった。



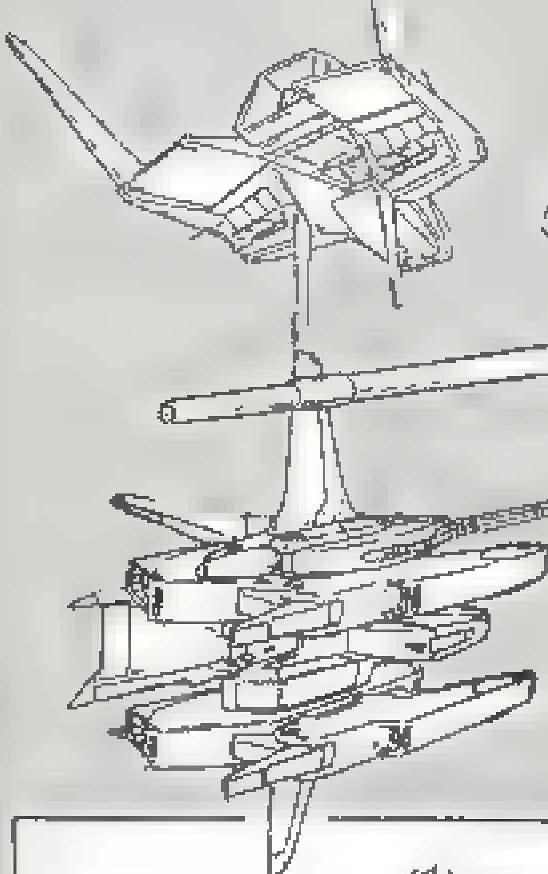
FXA-05D

Gディフェンサー

耐強性、航続距離、ジェネレータ出力といった点で欠陥を携えていたRX－178を強化するため開発された装備。コンセプトは一年戦争時代のGアーマーを元にしている。平行して増加ウェポンシステムを装備するFA－178の開発が進行していたが、こちらは廃案となっている。Gディフェンサーが、たんに増加装備にとどまらず、単体でもモビルスーツに匹敵する戦闘機として運用できる点が評価されたといえよう。

●スーパーガンダム

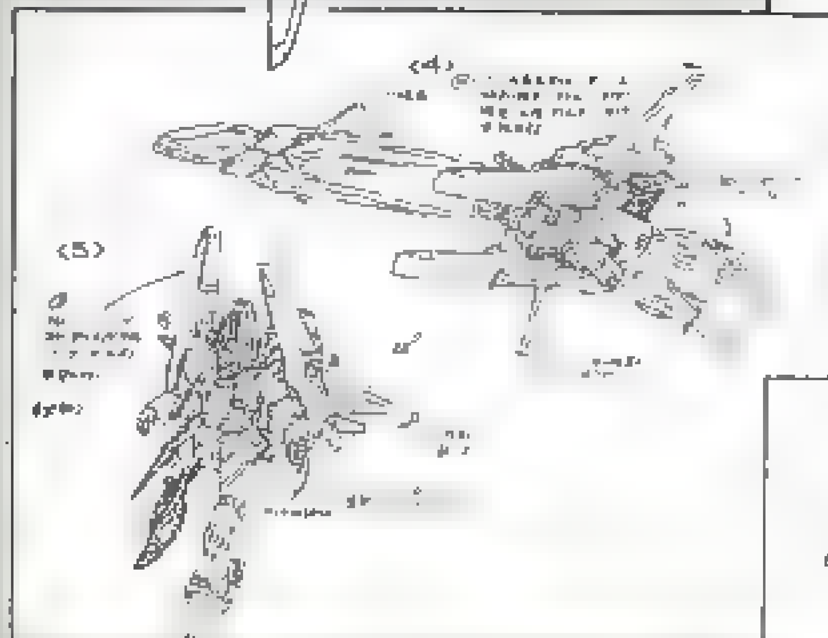
●変形ドッキング・システム

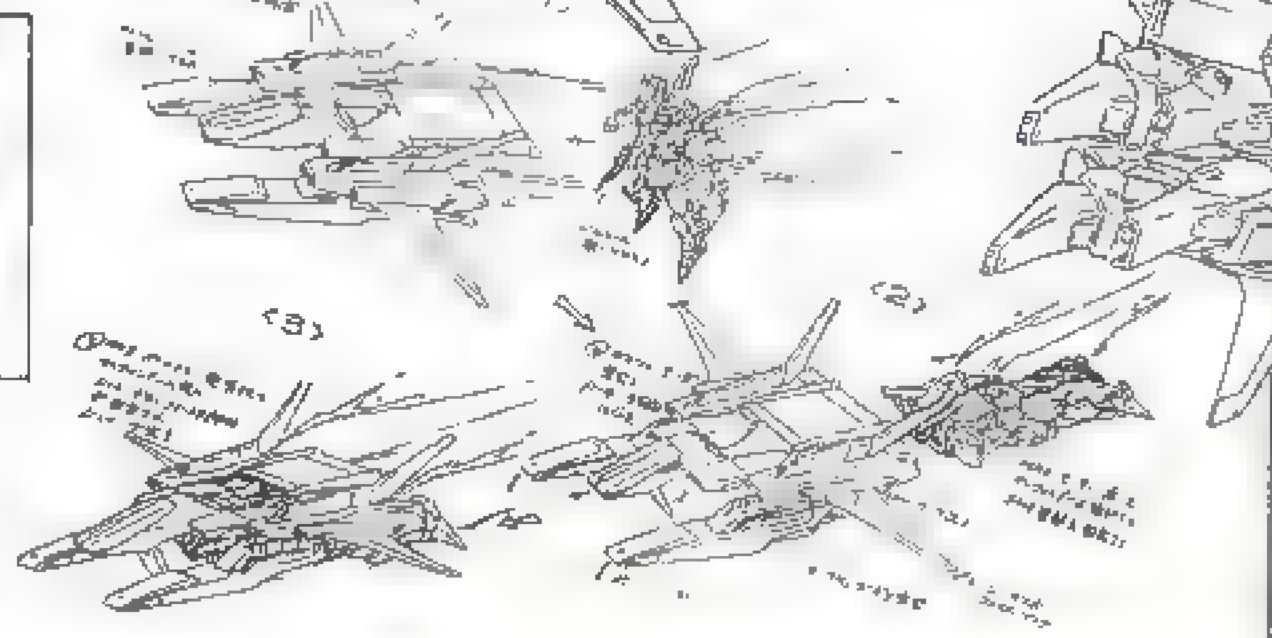


●脱出コクピットカプセル

●Gディフェンサー

●Gフライヤー（Gディフェンサー+ガンダムMK－Ⅱ





●ドッキングパターン

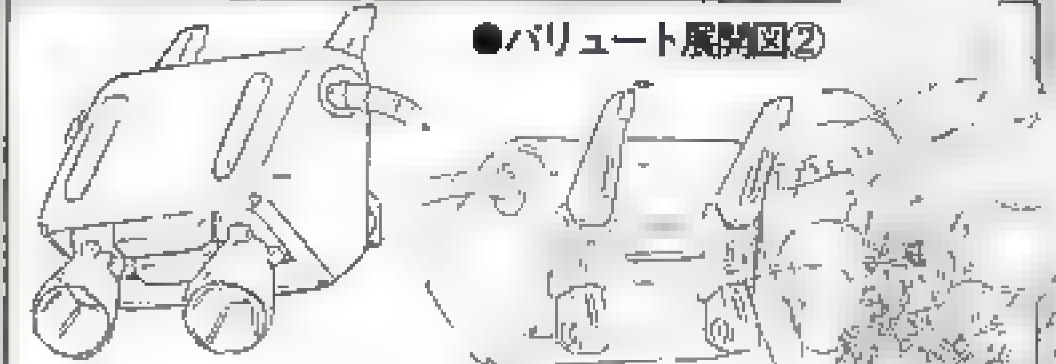
FXA-05D SPEC

●全長／39.5m●本体長／27.5m●翼巾／27.1m●本体重量／24.7t●全備重量／60.3t●スラスター総推力／84,800kg●武装／14連装ミサイルポッド×2、ロングライフル×1（RX－178は含まず）

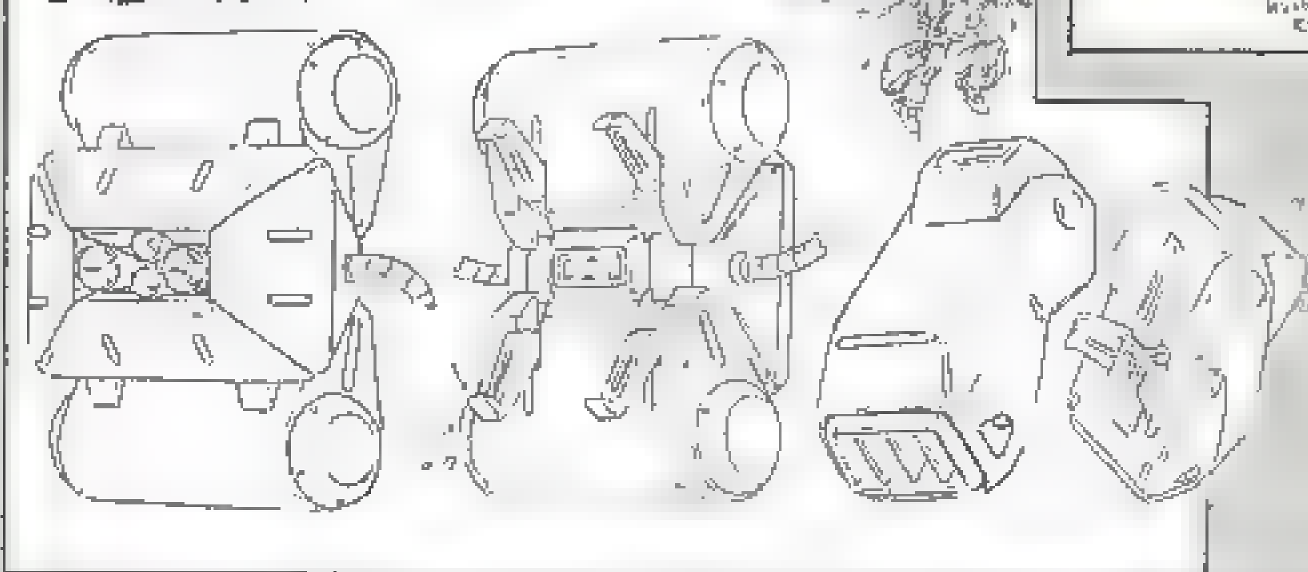
モビルスーツ用

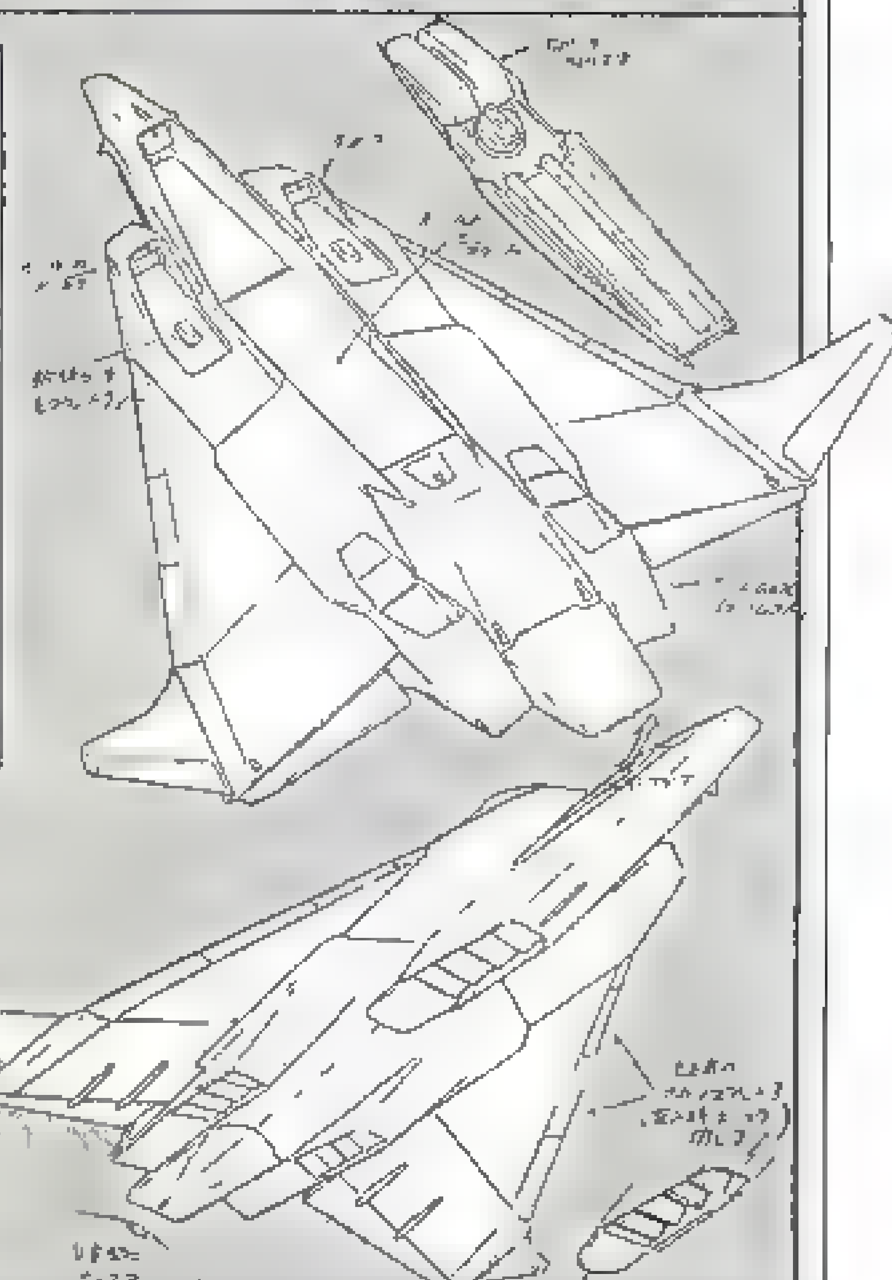
大気圏突入装備

●バリュート展開図②



●一般MS用バリュート・システム





大気圏突入装備、バリュートシステムによりモビルスーツの運用範囲は飛躍的に増大した。MK－Ⅱ用のフライングアーマーは、さらに降下中の戦闘も可能だ。また、地上ではホバー走行ができる。

MSZ-006 Zガンダム

大気圏突入能力を持つ唯一のモビルスーツ。ウェイブライダー形態への可変により大気圏内飛行も可能だ。アナハイム社で開発中であったMSZ－006Xに可変機能を持たせたもので、カミーユ・ビダンのアイディアとティターンズから奪ったRX－178の設計が部分的に組みこまれている。のちには操縦系にバイオセンサーが取りつけられ、機体の追従性が大幅に向上した。

●ハイパーメガランチャー発射ポーズ

●変形パターン

(1) (2) (3) (4) (5) (6)

●ビームライフル ロングビームサーベルとしても使用できる

●ウェイブライダー形態

●ハイパーメガランチャー

●シールドとビームサーベル。ウェイブライダー形態ではサーベルがビームガンとなる

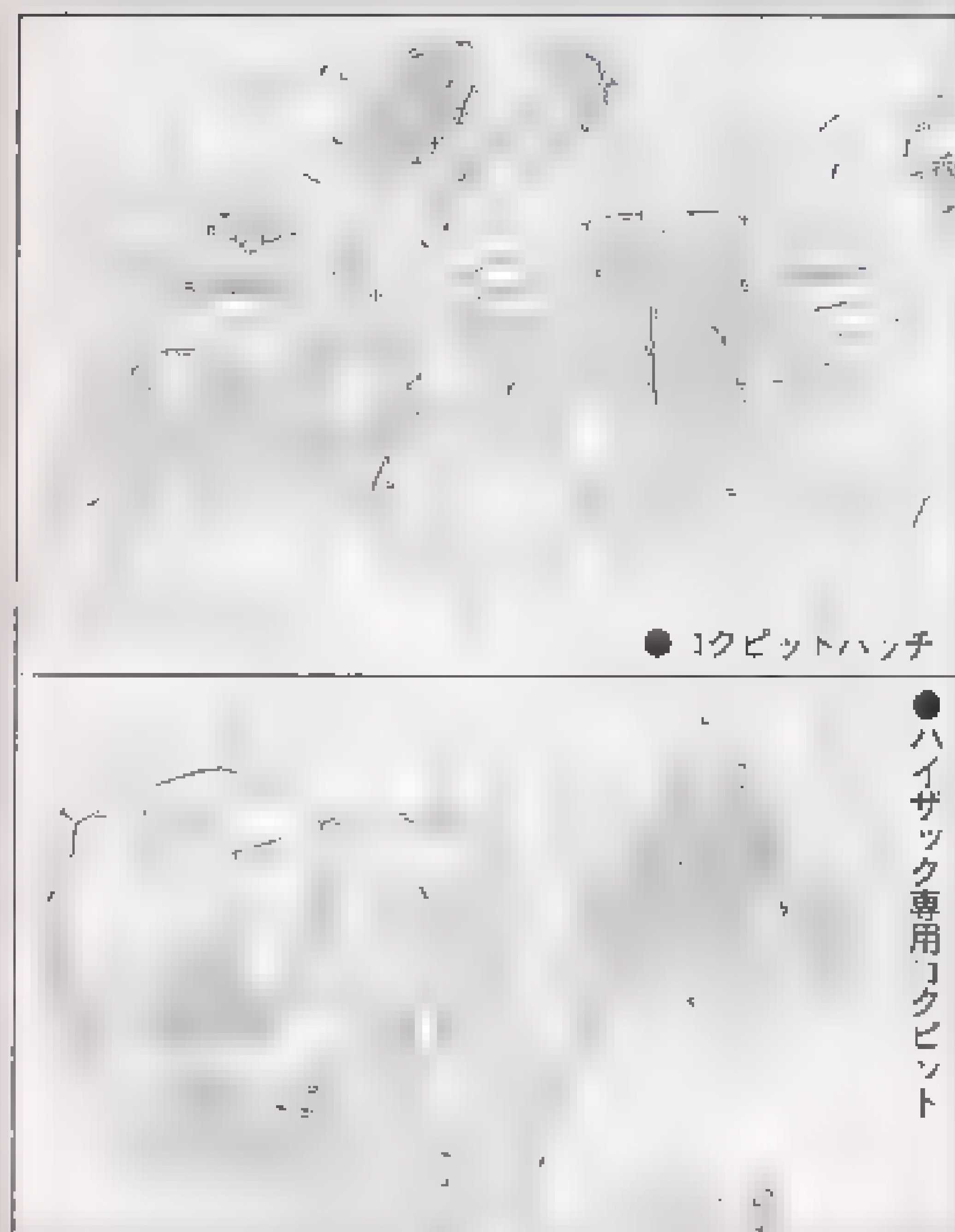
●グレネードランチャーとオプションのカートリッジ

MSZ-006 SPEC

●頭頂高／19.8m●本体重量／28.7t●全備重量／62.3t●ジェネレータ出力／2,020KW●スラスター総推力／11260kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル／ハイパーメガランチャー／バルカン砲×2／グレネードランチャー×2／ビームサーベル×2

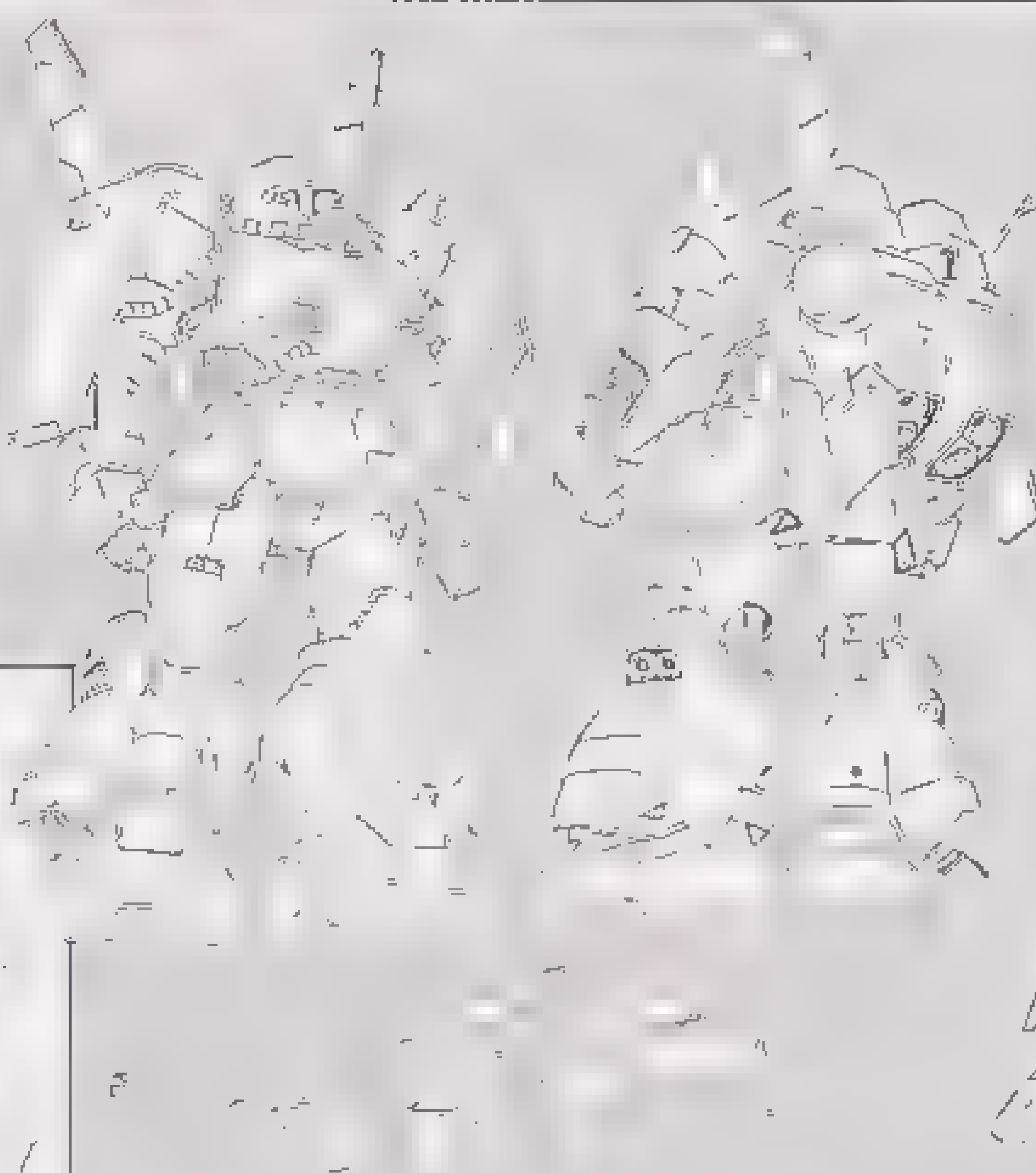
RMS-106
ハイザック

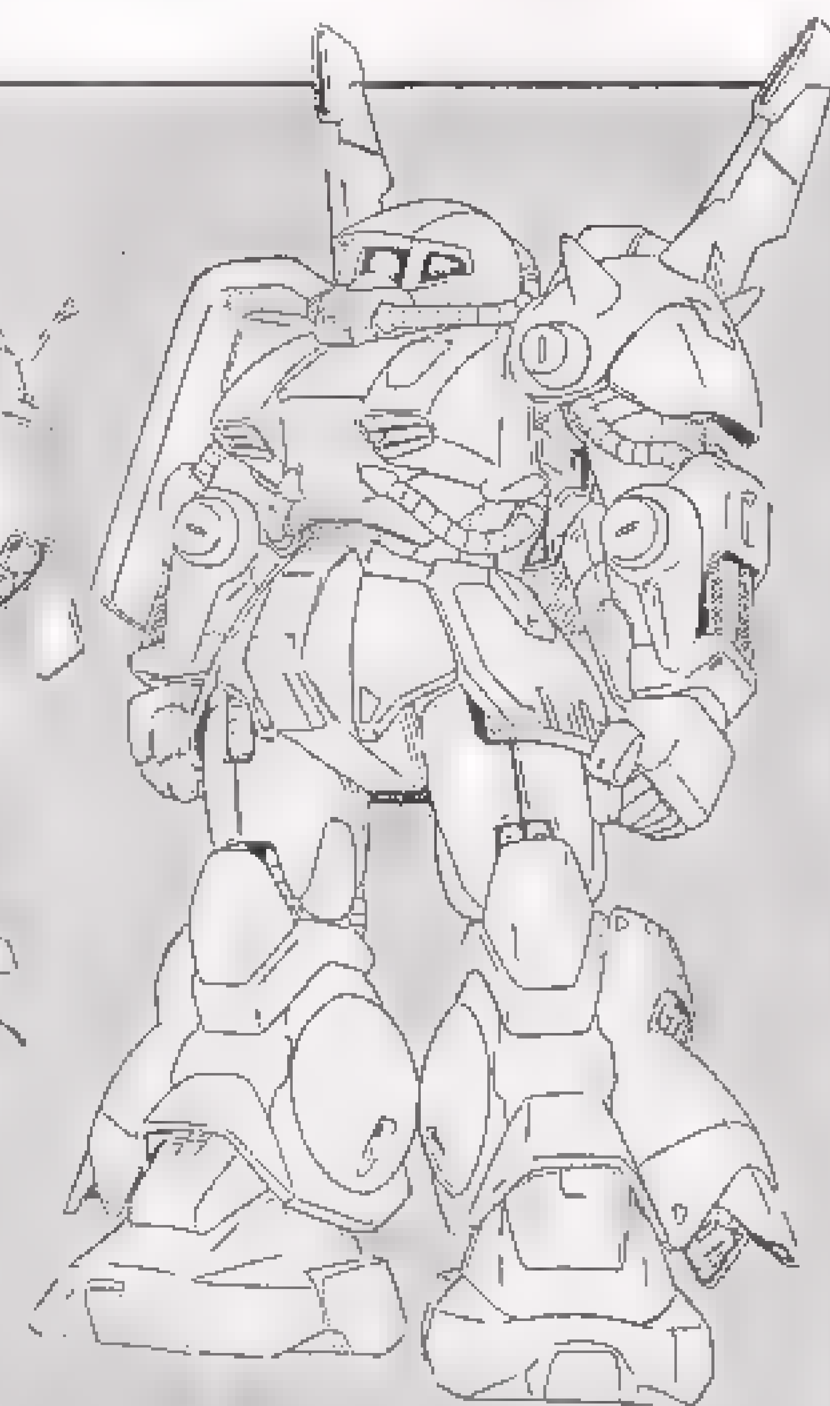
連邦軍が一年戦争後、初めて開発・量産した機体。旧ジオン軍のMS－０６が原型となっている。しかし中途半端に両軍の技術が混り合い、これといった特徴のない機体となってしまった。また、出力が低く、ふたつのビーム兵器を稼動できないという欠点がある。



●コクピットハッチ

●ハイザック専用コクピット





●ザク・マシンガン改

●ビームライフル

●ヒートホーク



●シールド内スペアエネルギーパック

●シールド

●メガランチャー。大出力メガ粒子砲。エネルギーを食うため別にもう１体モビルスーツを必要とする

RMS-106 SPEC

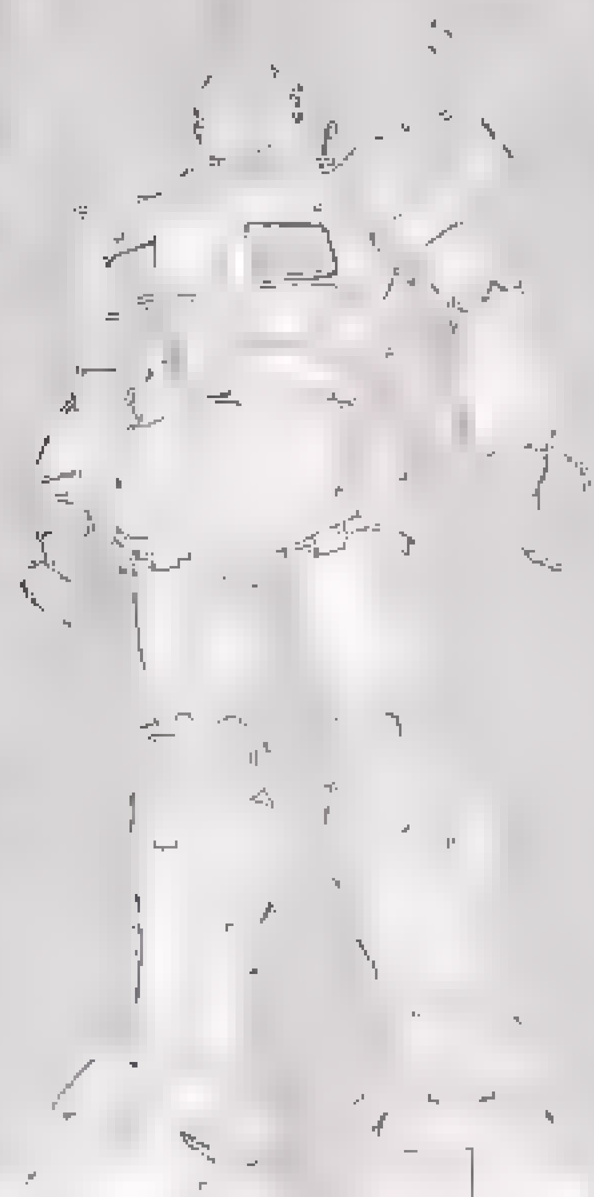
●頭頂高／18m●本体重量／35.7t●全備重量／59.6t●ジェネレータ出力／1,428kw●スラスター総推力／64,800kg●センサー有効半径／8,900m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ザク・マシンガン改、ビームライフル、ビームサーベル、ヒートホーク、ミサイルポッド

RGM-79R
ジムII

RGM-79R SPEC

●頭頂高／18.1m●本体重量／40.5t●全備重量／58.7t●ジェネレータ出力／1,518KW●スラスター総推力／62,000kg●センサー有効半径／8,800m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／バルカン砲×２、ビームライフル、ビームサーベル

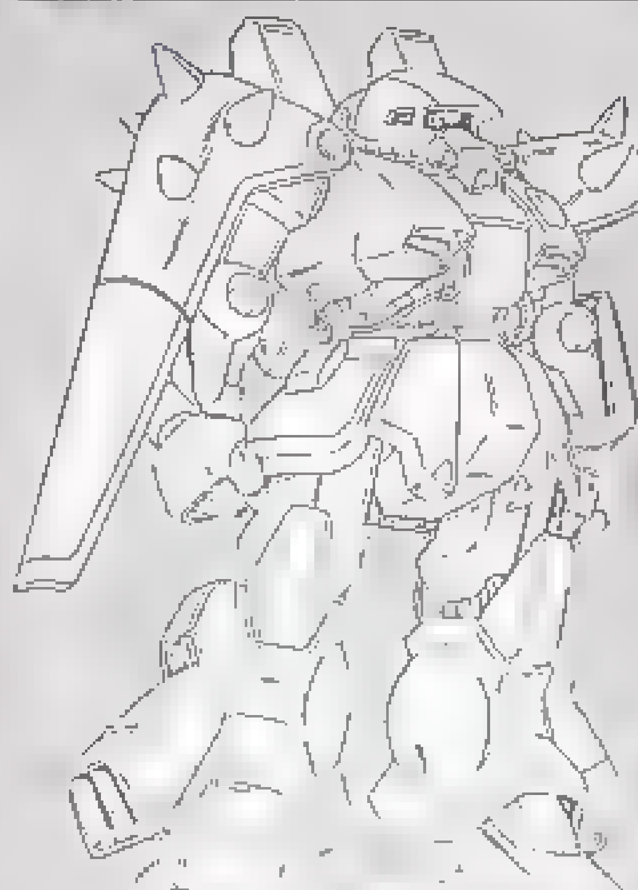
大戦期の機体を改修したもの。性能はあまり向上していない。



●ビームサーベル

●ビームライフル

RMS-106CS
ハイザック・カスタム



●ビームランチャー



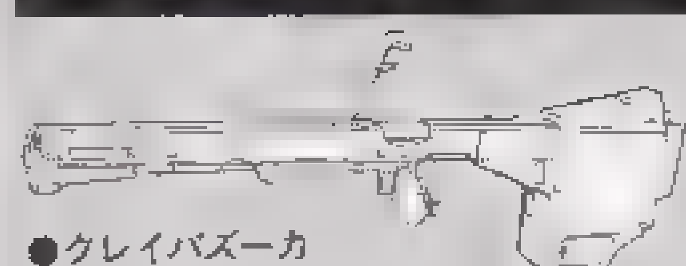
RMS-106CS SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／35.6t●全備重量／60.7t●ジェネレータ出力／1,480KW●スラスター総推力／74,000kg●センサー有効半径／8,900m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材＋ガンダリウム合金●武装／狙撃用ビームランチャー

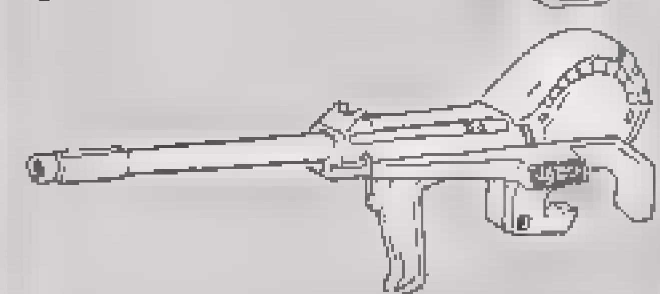
RMS－１０６の改造型。装甲などが強化されている。



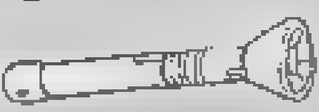
RMS-099
リック・ディアス



●クレイバズーカ

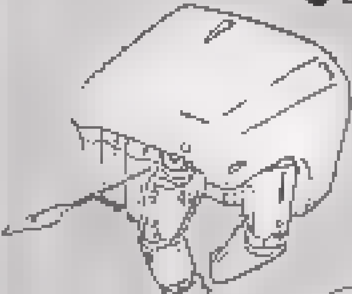


●ビームピストル



●ビームサーベル

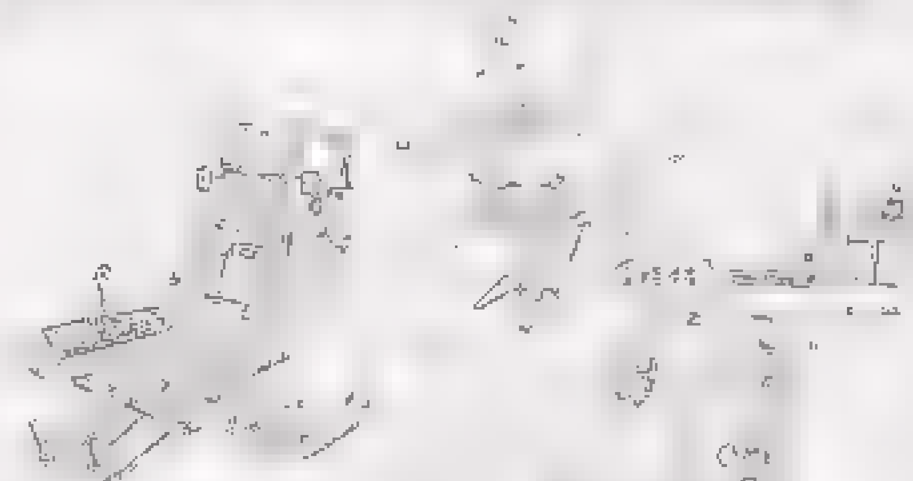
●コクピットハッチ



●トリモチ・ランチャー

●バルカン・ファランクス

RMS-099 SPEC
●頭頂高／18.7m●本体重量／32.2t●全備重量／54.7t●ジェネレータ出力／1,833KW●スラスター総推力／74,800kg●センサー有効半径／11,600m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／バルカン・ファランクス、クレイバズーカ、ビームピストル、ビームサーベル



●リニアシート（ガンダムMK-II、ハイザック、Zガンダム、ZZガンダム以外の全てのモビルスーツ共通）



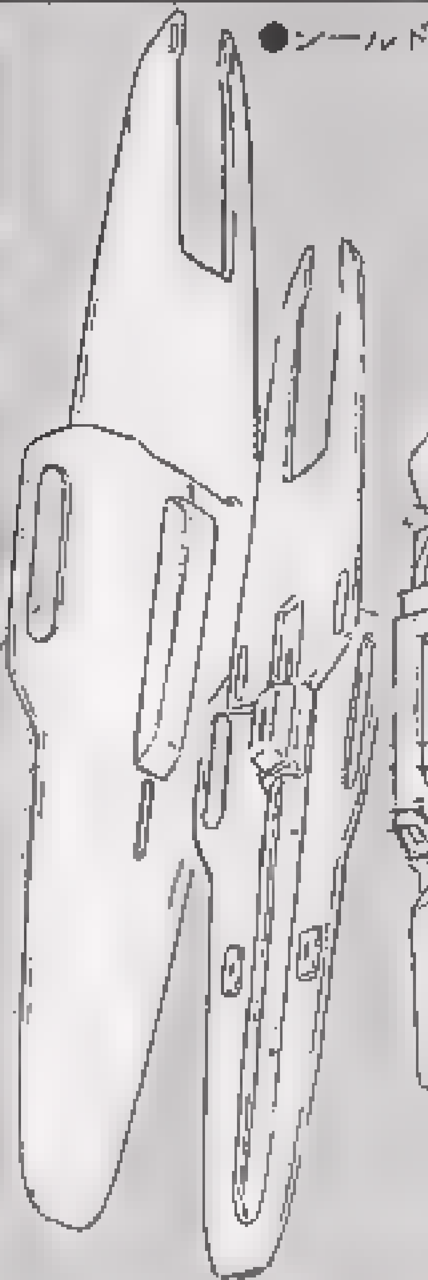
●コクピット

アナハイム社がエゥーゴ用に開発した最初の機体。RMS−106と違いジオン系技術者が中心となって開発したため、バランスのとれた機体となった。また、ガンダリウム・ガンマ製の装甲を最初に採用したことでも有名。この装甲の導入により重量が大幅に軽減され、その分推進剤の積載量を増やすことができた。正式なナンバーはMSA−099であったが、連邦軍をごまかすため今のナンバーとなった。

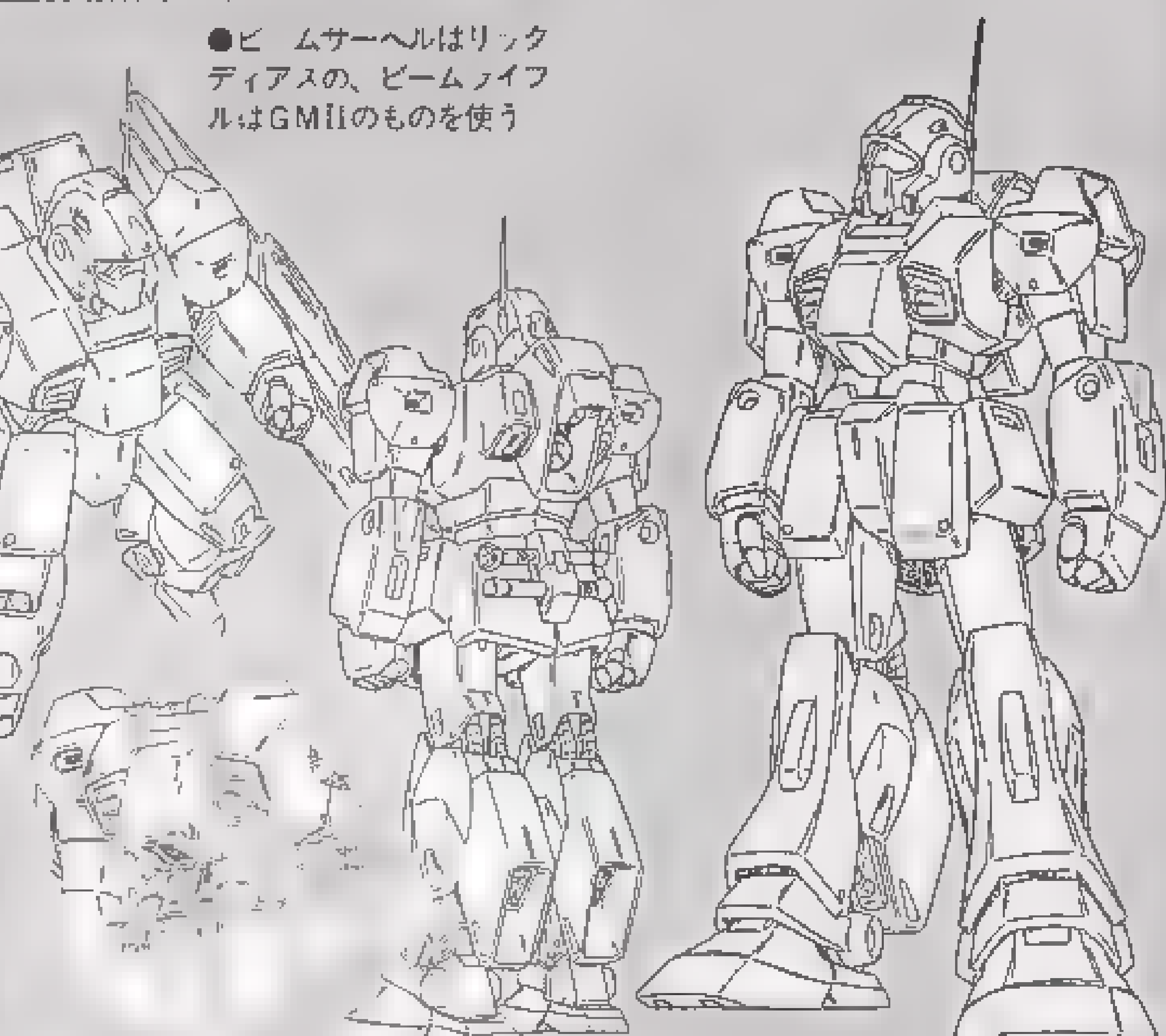
MSA-003
ネモ

MSA-003 SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／36.2t●全備重量／55.6t●ジェネレータ出力／1,620KW●スラスター総推力／72,800kg●センサー有効半径／10,020m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、バルカン砲×2、ビームサーベル×2

エゥーゴの量産機。RGM−79Rの発展型として設計された。特に宇宙での運動性が格段に向上している。また、装甲がガンダリウムであるため、重量が軽減されている。ジャブロー降下作戦では、その性能が買われ、RGM−79Rよりも多く出撃させている。だが、量産を優先したせいか、サーベルはRMS−099、ライフルはRGM−79Rの装備を流用している。



●シールド



●ビームサーベルはリックディアスの、ビームライフルはGMIIのものを使う

●コクピットハッチ



MSN-00100 百式

エゥーゴのZ計画による試作モビルスーツの1機。ガンダム型可変モビルスーツとなる予定であったが、構造的欠陥が発見され、開発が中断された。しかし、機体自体のポテンシャルが高かったため、急きょ非変形型の機体に改造されている。型式番号はMSN−001の予定であったが、M・ナガノ博士の主張によりMSN−100百式となった。

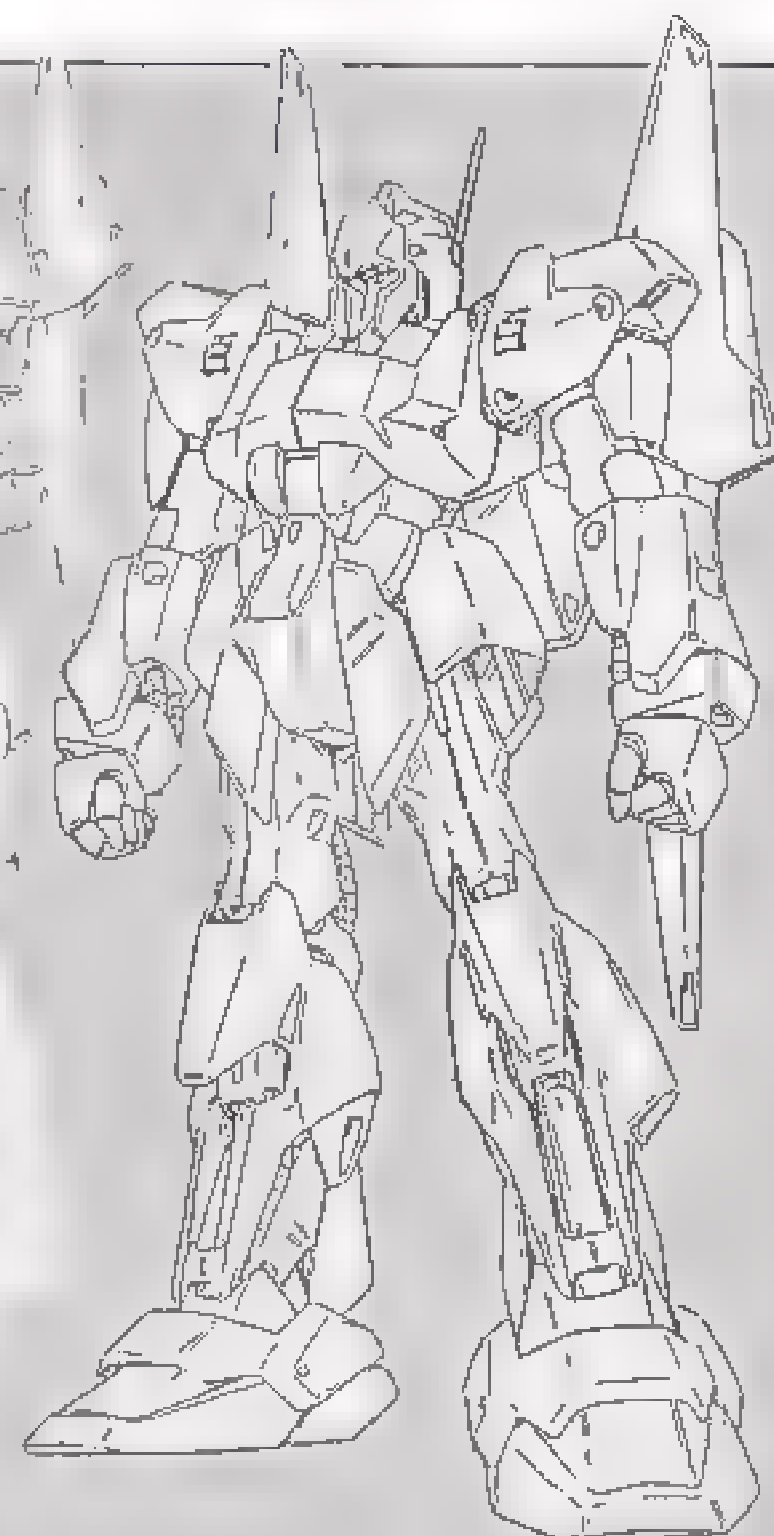
MSN-00100 SPEC

●頭頂高/18.5m●本体重量/31.5t●全備重量/54.5t●ジェネレータ出力/1850KW●スラスター総推力/74,800kg●センサー有効半径/11,200m●装甲材質/ガンダリウム合金●武装/ビームライフル、ビームサーベル×2、バルカン砲×2、クレイバズーカ

●ビームライフル

●サーベルラック

●コクピットハッチ



MSK-008 ディジェ

MSK-008 SPEC

●頭頂高/18.4m●本体重量/33.9t●全備重量/51.8t●ジェネレータ出力/1,892KW●スラスター総推力/74,000kg●センサー有効半径/11,700m●装甲材質/ガンダリウム合金●武装/バルカン砲×2、ビームライフル、クレイバズーカ、ビームナギナタ

RMS−099の改造機。カラバの手によって地球仕様に変えられた。



●メガバズーカランチャー格納型。単体での移動力もある

●メガバズーカランチャー。単機でも稼動できるが、エネルギー充塡用に別の機体を用いることもある

RMS-108 マラサイ

RMS-108 SPEC

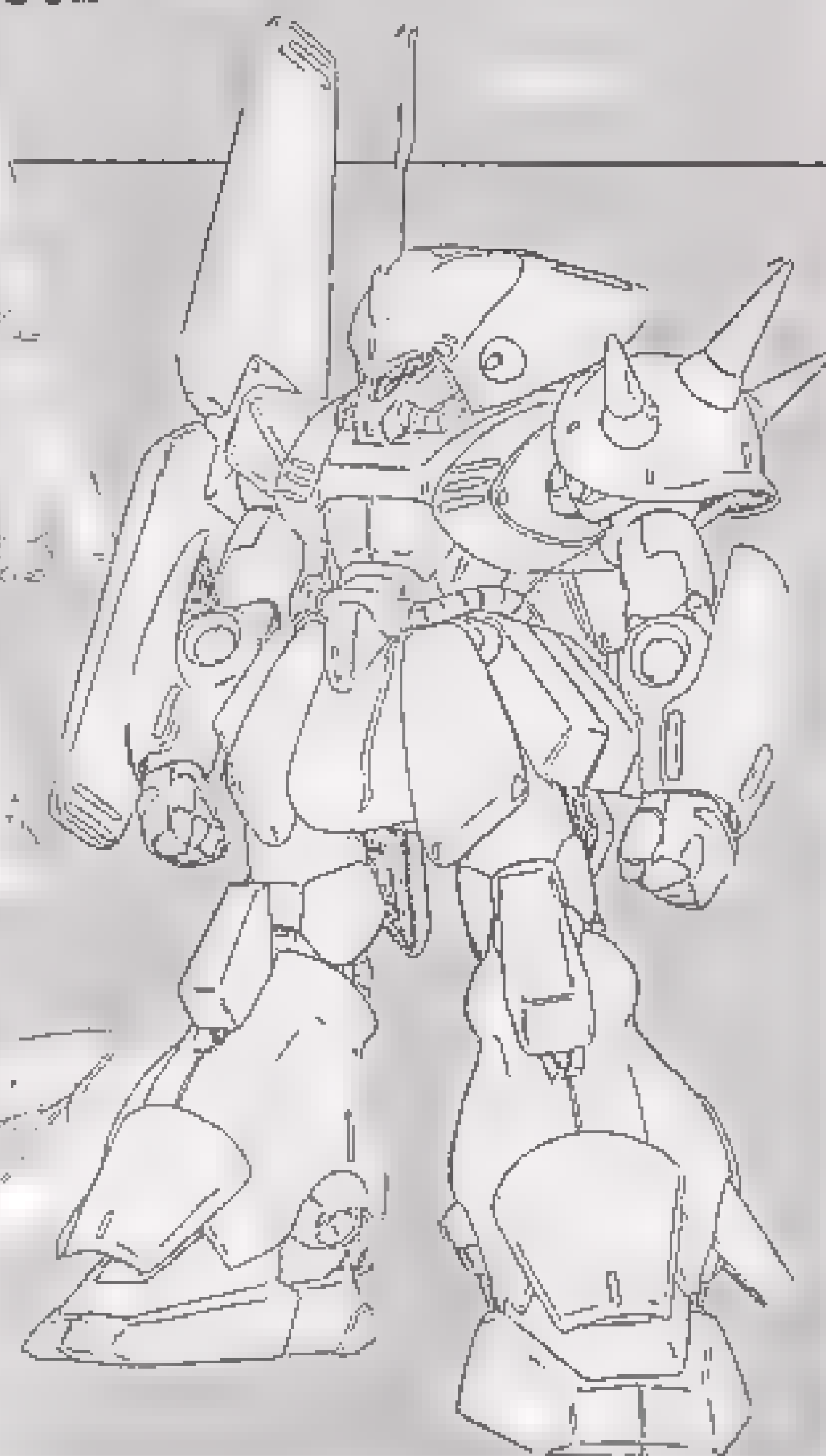
●頭頂高/17.5m●本体重量/33.1t●全備重量/59.4t●ジェネレータ出力/1,790KW●スラスター総推力/74,600kg●センサー有効半径/10,900m●装甲材質/ガンダリウム合金●武装/ビームライフル、バルカン砲×2、ビームサーベル×2

●コクピットハッチ

RMS−106の発展型。装甲にガンダリウムを採用した他、ジェネレータも出力が向上し、ビーム兵器の同時使用も可能となった。開発・製造はアナハイム社。

●ビームサーベル

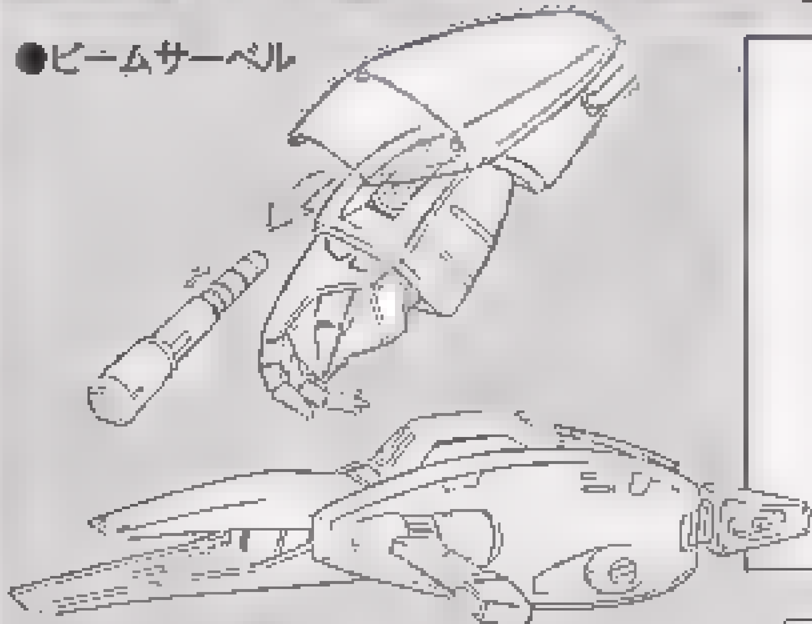
●バリュート・システム装備時





RMS-154 バーザム

RGM−79Rに代わる連邦軍製量産機。コストパフォーマンスの高い機体である。



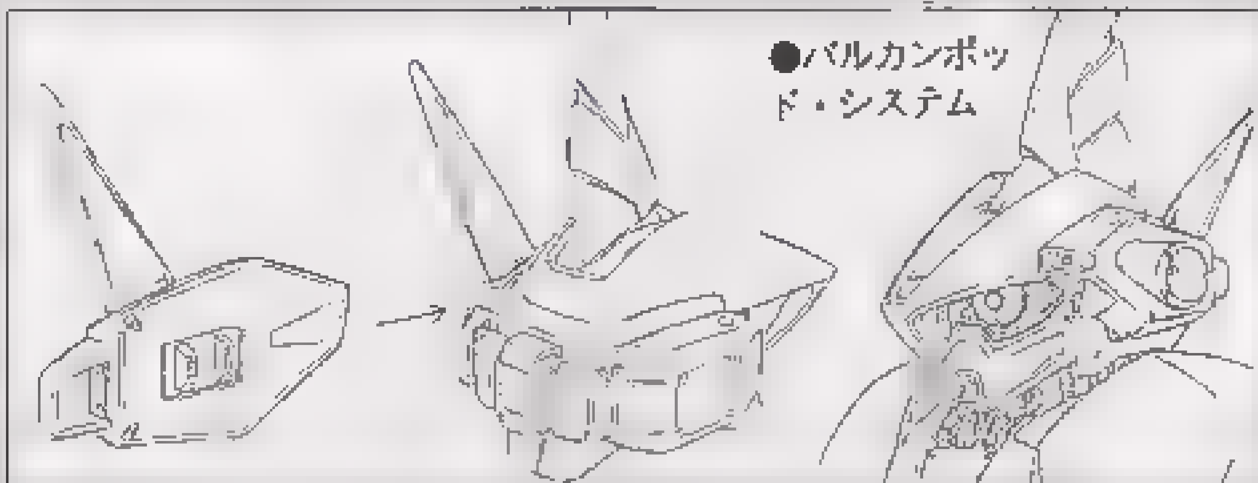
●ビームサーベル

●ビームライフル

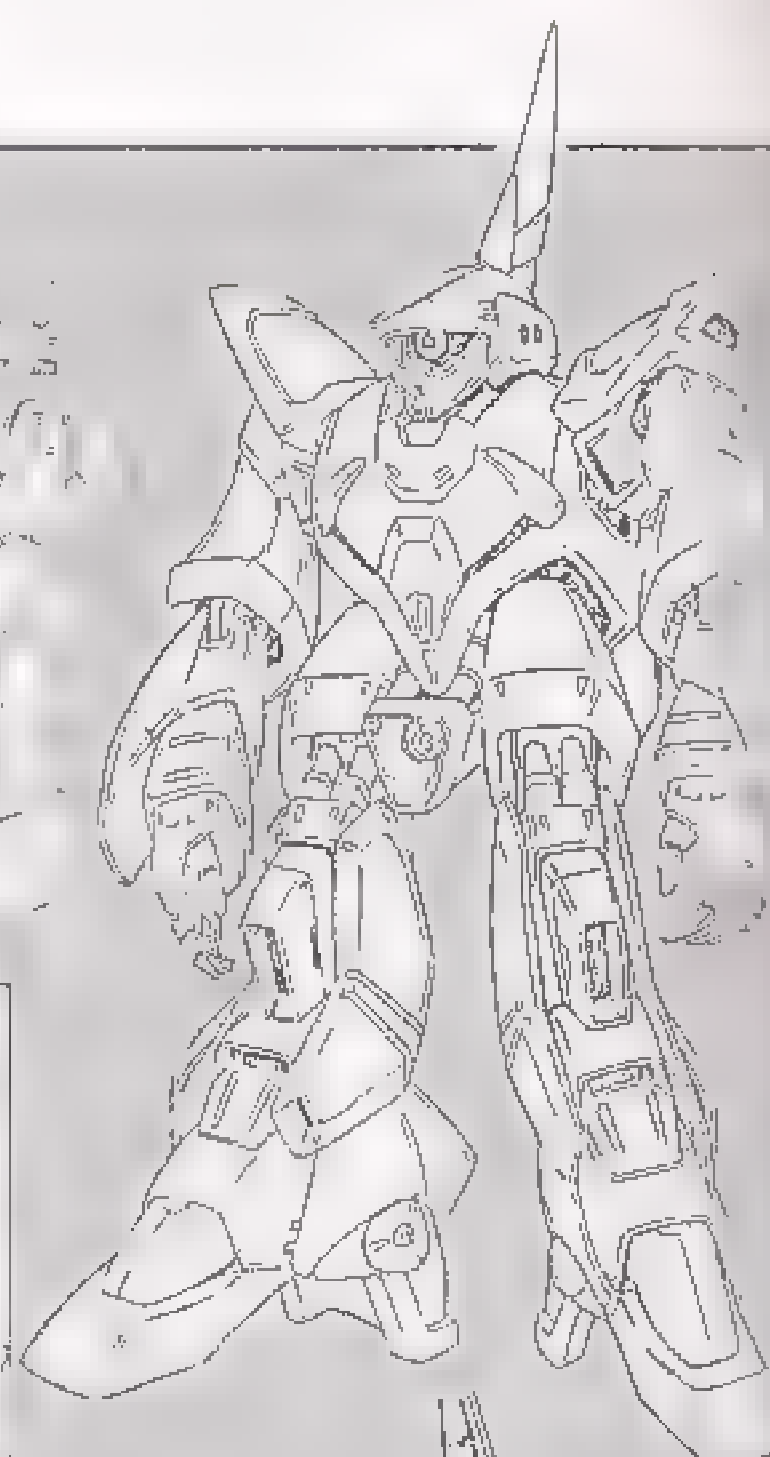
RMS-154 SPEC

●頭頂高／19.4m●本体重量／40.1t●全備重量／62.3t●ジェネレータ出力／1,670KW●スラスター総推力／80,400kg●センサー有効半径／9,870m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、バルカンポッド、ビームサーベル×2

●コクピットハッチ



●バルカンポッド・システム



MSA-005 メタス

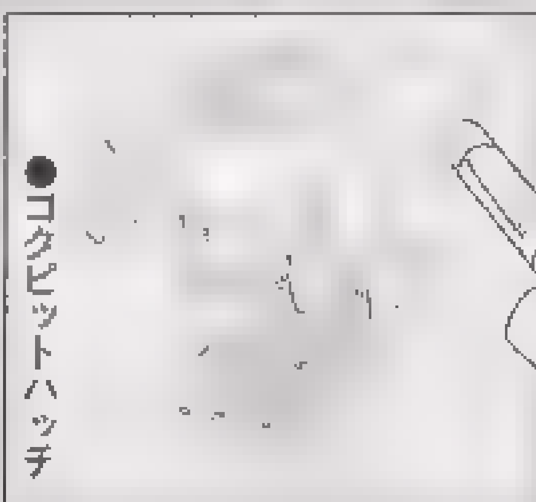
Z計画において可変モビルスーツ開発のため試作された機体。運動性、加速性能は申し分なかったが、機体が脆弱という欠点がある。



●MA形態

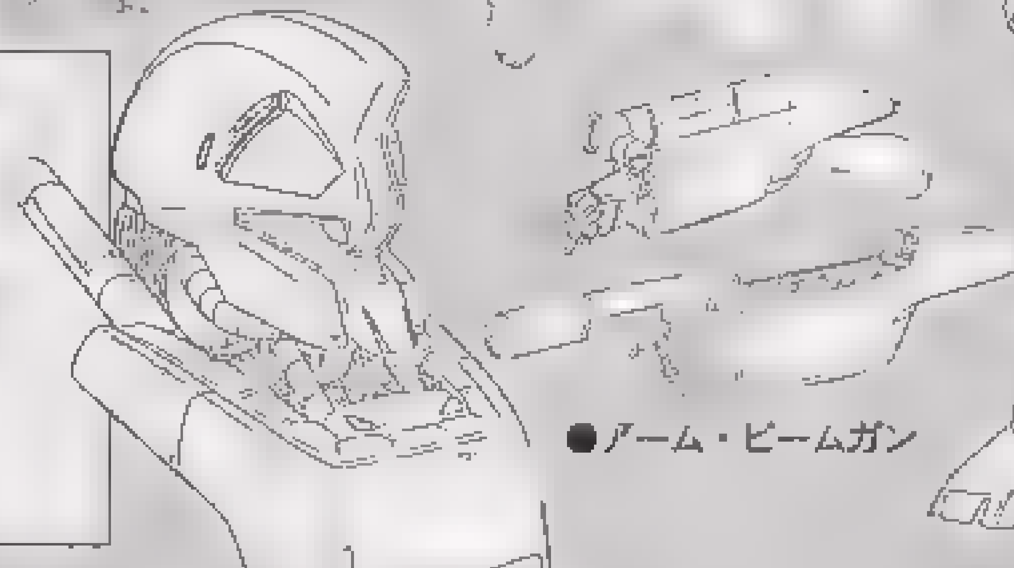
MSA-005 SPEC

●頭頂高／18.1m●本体重量／27.8t●全備重量／52.4t●ジェネレータ出力／1,640KW●スラスター総推力／77,000kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／アーム・ビームガン×2、ビームサーベル×6



●コクピットハッチ

●ビームサーベル



●アーム・ビームガン



RX-110 ガブスレイ

RX-110 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／32.5t●全備重量／56.2t●ジェネレータ出力／1800KW●スラスター総推力／25,200kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／フェダーインライフル、バルカン砲、ビームサーベル×2、メガ粒子砲×2

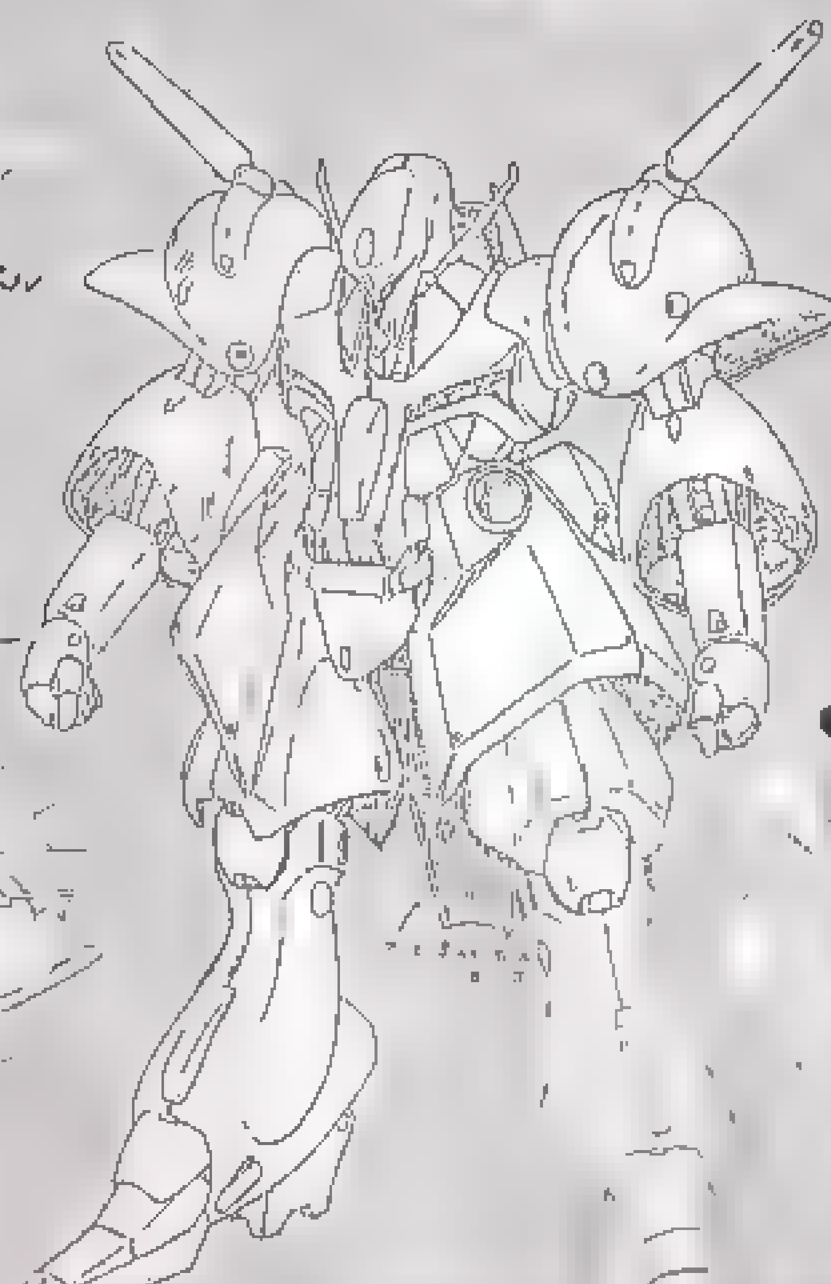
連邦軍製可変モビルスーツ。砲撃戦、格闘戦の両面での性能が高い。MA形態では高い運動性を発揮し、巨大なクローアームが出現する。

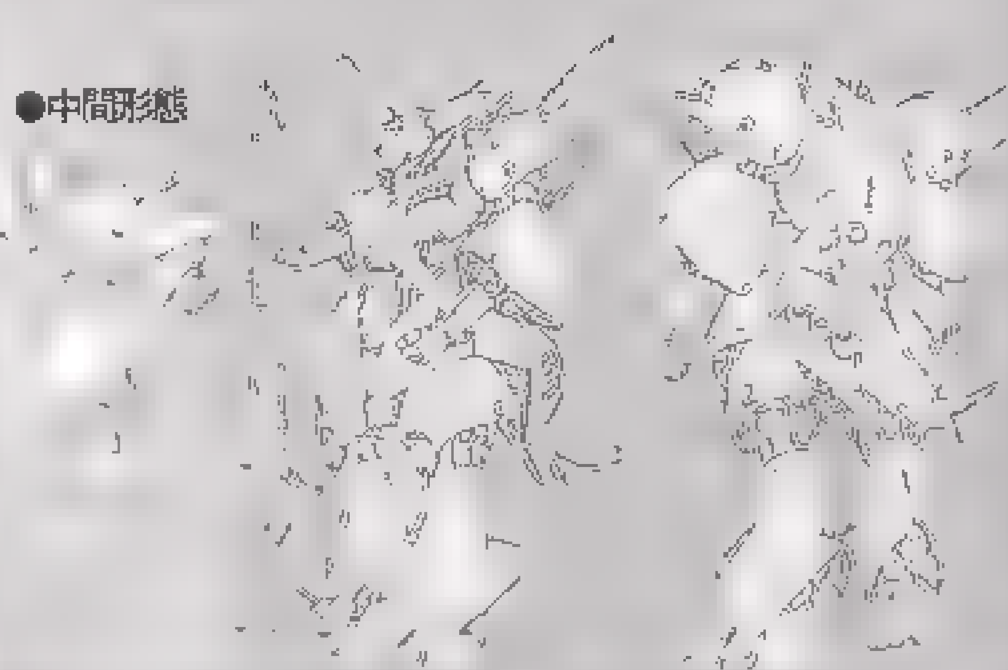
●ビームサーベル

●フェダーインライフル



●MA形態





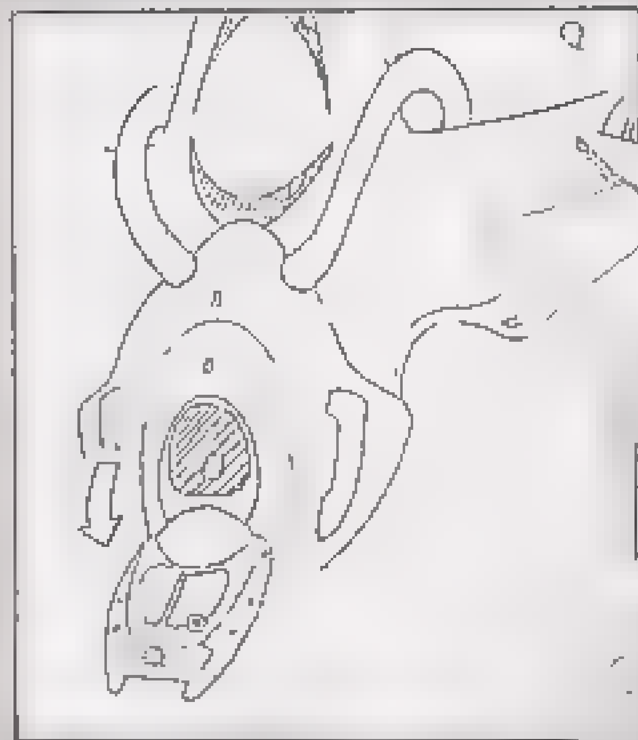
●中間形態

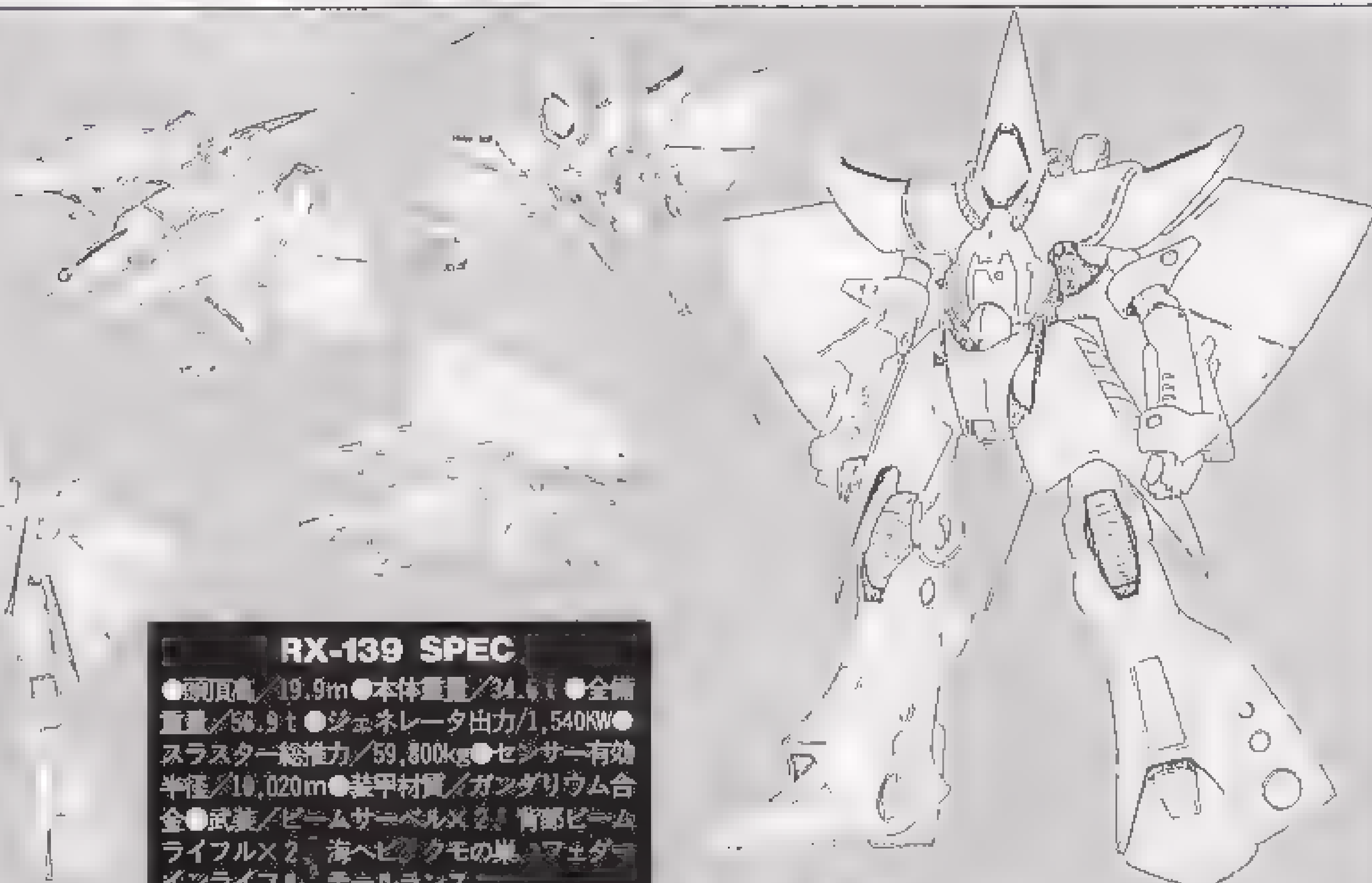


RX-139 ハンブラビ

連邦軍製可変モビルスーツ。RX－110よりも変形機構が単純で量産しやすい。パワーも高い。

●コクピットハッチ



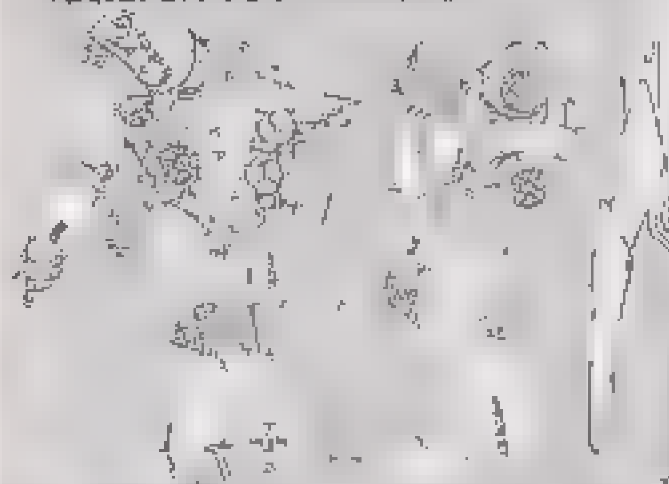


RX-139 SPEC
●頭頂高／19.9m●本体重量／34.0t●全備重量／56.9t●ジェネレータ出力／1,540KW●スラスター総推力／59,800kg●センサー有効半径／10,020m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×2、背部ビームライフル×2、海ヘビ、クモの巣、フェダーインライフル、テールランス

PMX-002 ボリノーク・サマーン

ジュピトリス製。偵察・索敵能力が秀れた機体。

●シールド



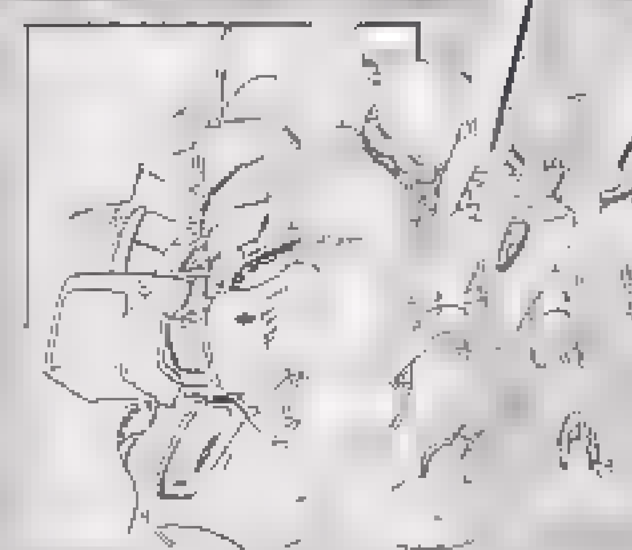
●頭部レドーム



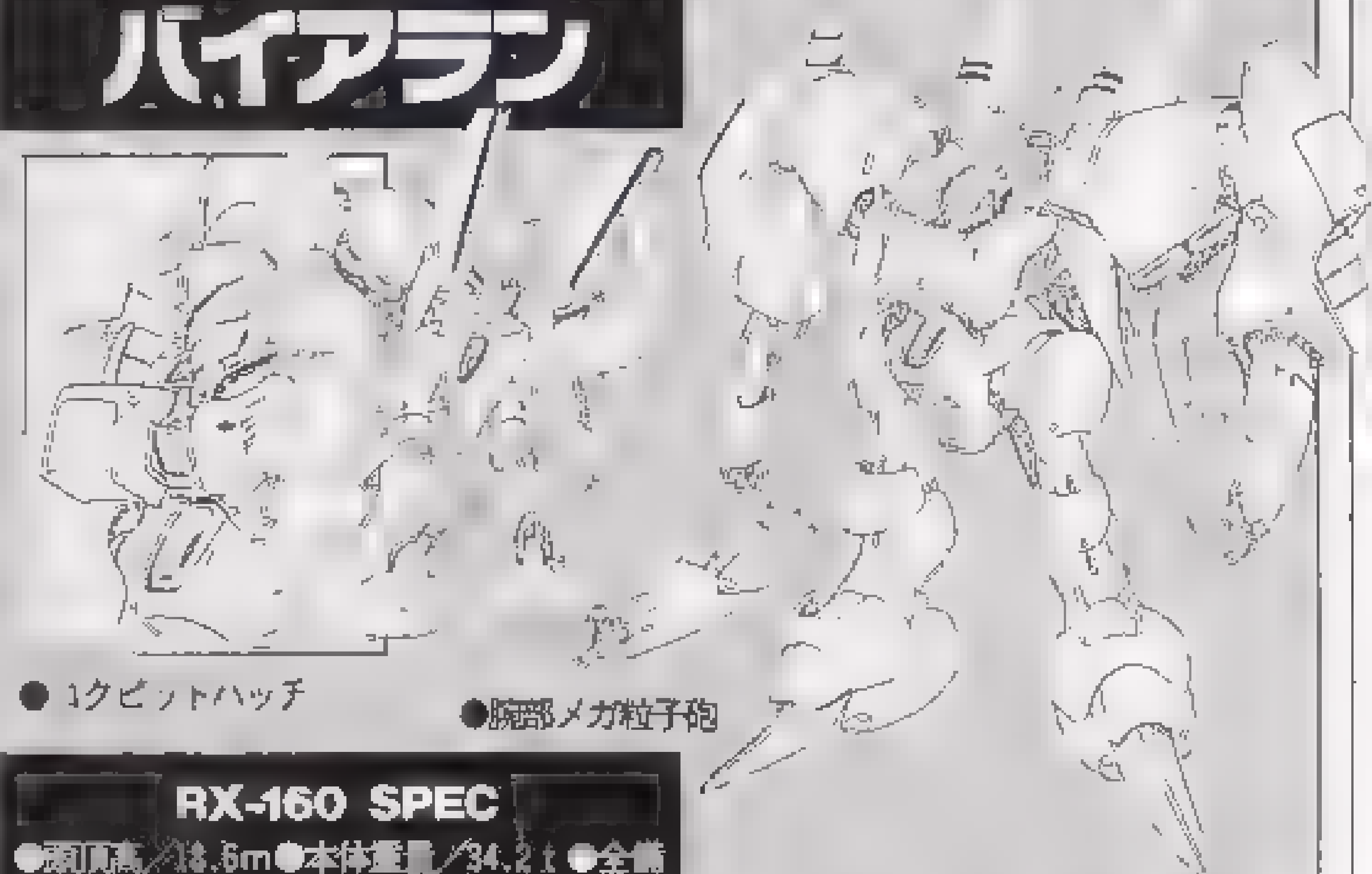
●ビームトマホーク

PMX-002 SPEC
●頭頂高／19.9m●本体重量／31.6t●全備重量／56.2t●ジェネレータ出力／1,720KW●スラスター総推力／60,120kg●センサー有効半径／11,040m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／グレネードランチャー×6、ビームサーベル、ビームトマホーク（ビーム砲として使用可能）

RX-160 バイアラン



●コクピットハッチ



●腕部メガ粒子砲

RX-160 SPEC
●頭頂高／18.6m●本体重量／34.2t●全備重量／54.7t●ジェネレータ出力／1,760KW●ロケット総推力／64,000kg、ジェット総推力／22,400kg●センサー有効半径／9,890m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガ粒子砲×2、ビームサーベル

大気圏飛行性能を持つ連邦軍製モビルスーツ。スラスターを換装すれば宇宙でも運用可能。

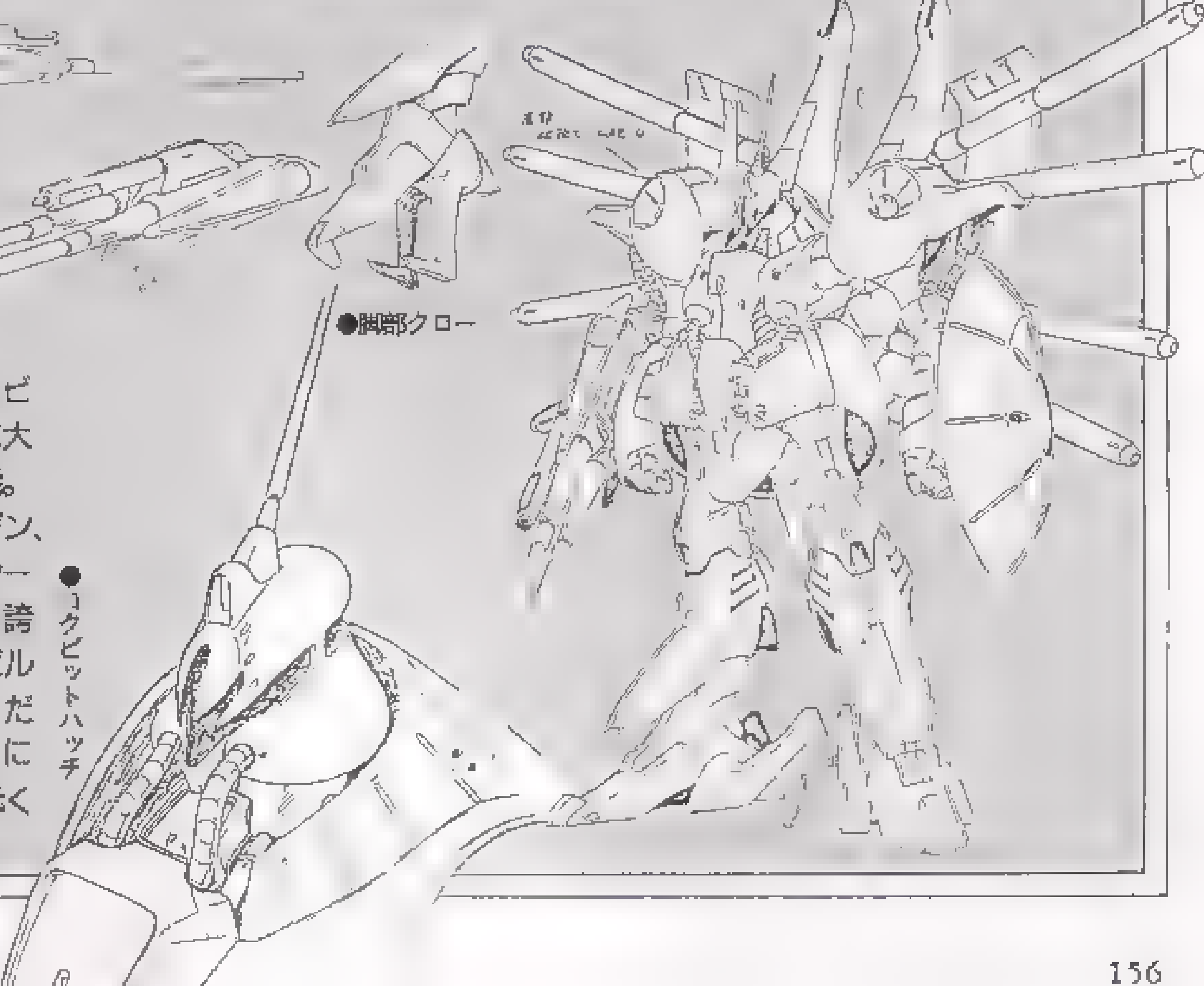
PMX-001 パラス・アテネ



●ビームガン。グレネードランチャーを装備する。マウントタイプ

●脚部クロー

●コクピットハッチ



ジュピトリス製重モビルスーツ。対艦戦用に大型ミサイルを装備可能。さらに2連装ビームガン、ミサイルを内蔵するシールドなど多彩な兵装を誇る。火力においてモビルアーマーに匹敵する。だが、フル装備で91.5tにも及ぶため運動性は低くならざるを得ない。

PMX-001 SPEC
●頭頂高／21.6m●本体重量／65.0t●全備重量／80.0t●ジェネレータ出力／1,790KW●スラスター総推力／97,500kg●センサー有効半径／11,010m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装ビームガン、グレネードランチャー、拡散ビーム砲×4、ミニミサイル×40、大型ミサイル×2、メガビーム砲×2、ビームサーベル

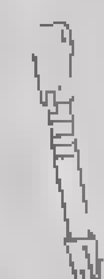


PMX-003
ジ・O

ジュピトリス製重モビルスーツ。サイコミュの一種であるバイオセンサーを装備している。駆動系を始めとして実験的な試みが行われていた。

●ビームライフル

●隠し腕



●ビームソード

PMX-003 SPEC

●頭頂高／24.8m●本体重量／57.3t●全備重量／86.3t●ジェネレータ出力／1,840KW●スラスター総推力／135,400kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームソード×4

AMX-004(MMS-3)
キュベレイ

●ファンネルポッド

●ファンネル

●コクピットハッチ

AMX-004 SPEC

●頭頂高／18.4m●本体重量／35.2t●全備重量／57.2t●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力／61,600kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×2（ビームガンとしても使用可能）、ファンネル多数

アクシズ製モビルスーツ。MAN－08のモビルスーツ版として設計された。ファンネルを搭載する。

AMX-003(MMT-1)
ガザC

アクシズ製。作業用モビルスーツであるガザA、Bの発展型。量産性が高い。MMT－1は連邦内のナンバーでアクシズではAMX－003としている。

●MA形態

●ビームサーベル

●MA形態時のハッチ

●コクピットハッチ

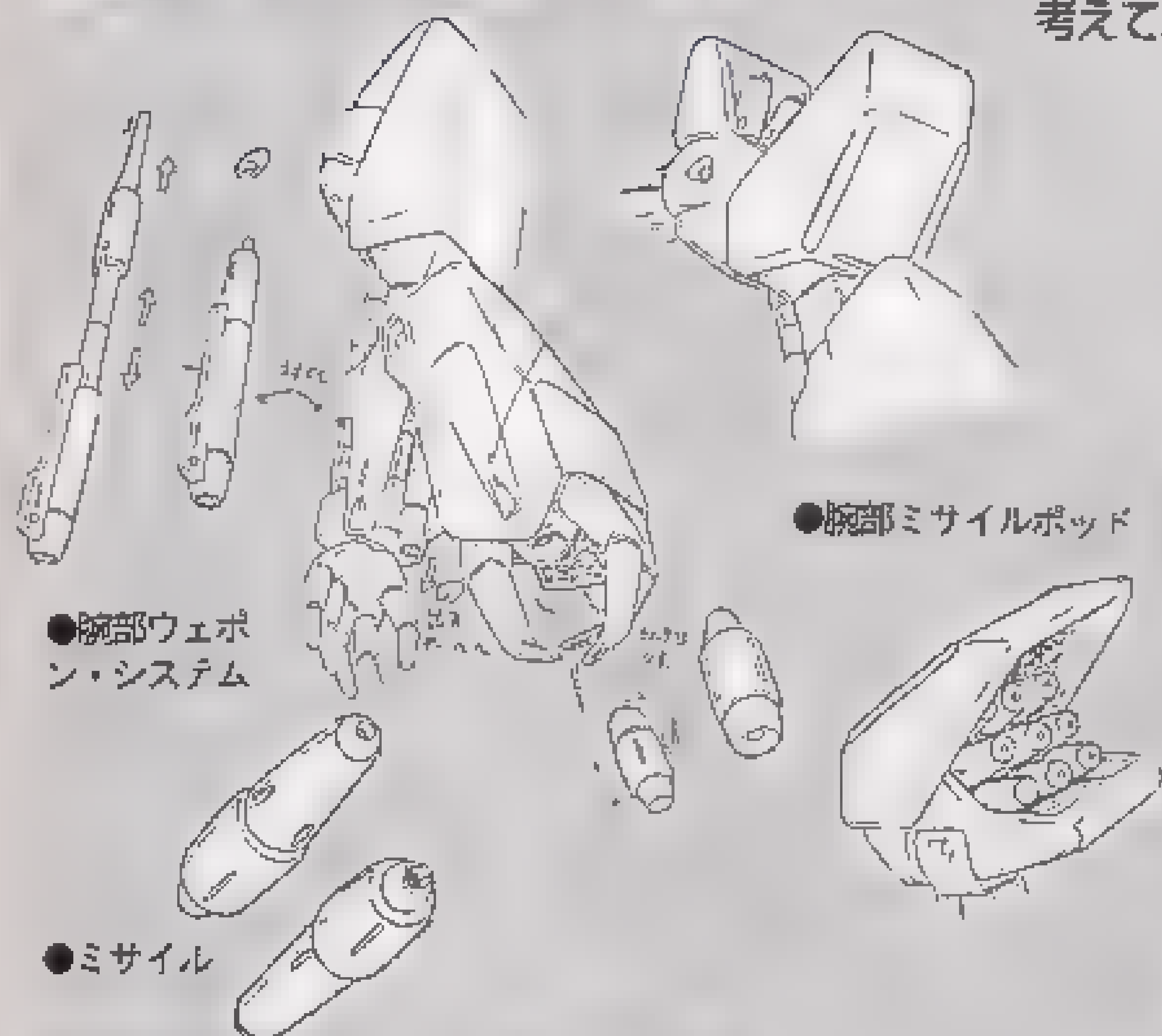
AMX-003 SPEC

●頭頂高／18.3m●本体重量／40.8t●全備重量／72.5t●ジェネレータ出力／1,720KW●スラスター総推力／79,200kg●センサー有効半径／10,600m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ナックルバスター、ビームガン×2、ビームサーベル



PMX-000 メッサーラ

ジュピトリス製可変モビルアーマー。木星の大重力に引きこまれないため大推力のスラスターを搭載する。全高30mというサイズはその結果として考えてよい。



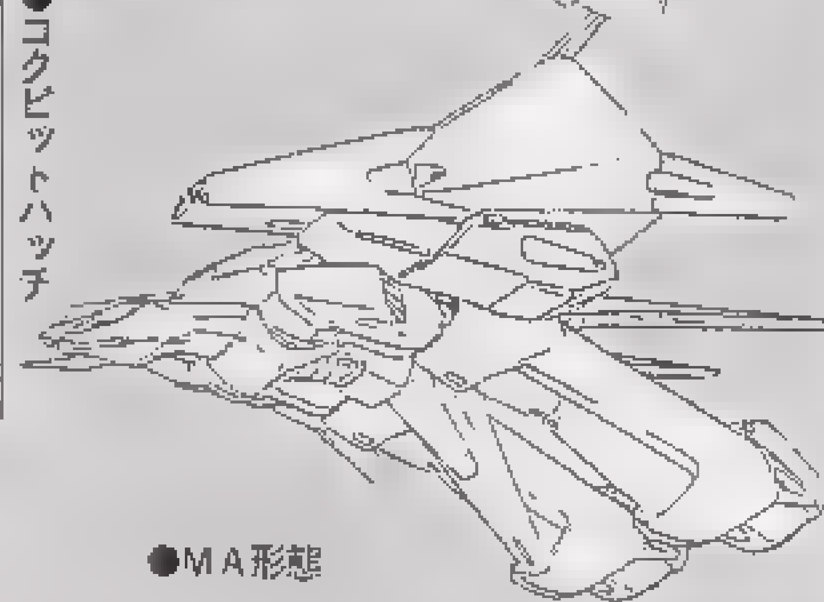
●腕部ウェポン・システム

●腕部ミサイルポッド

●ミサイル



●コクピットハッチ



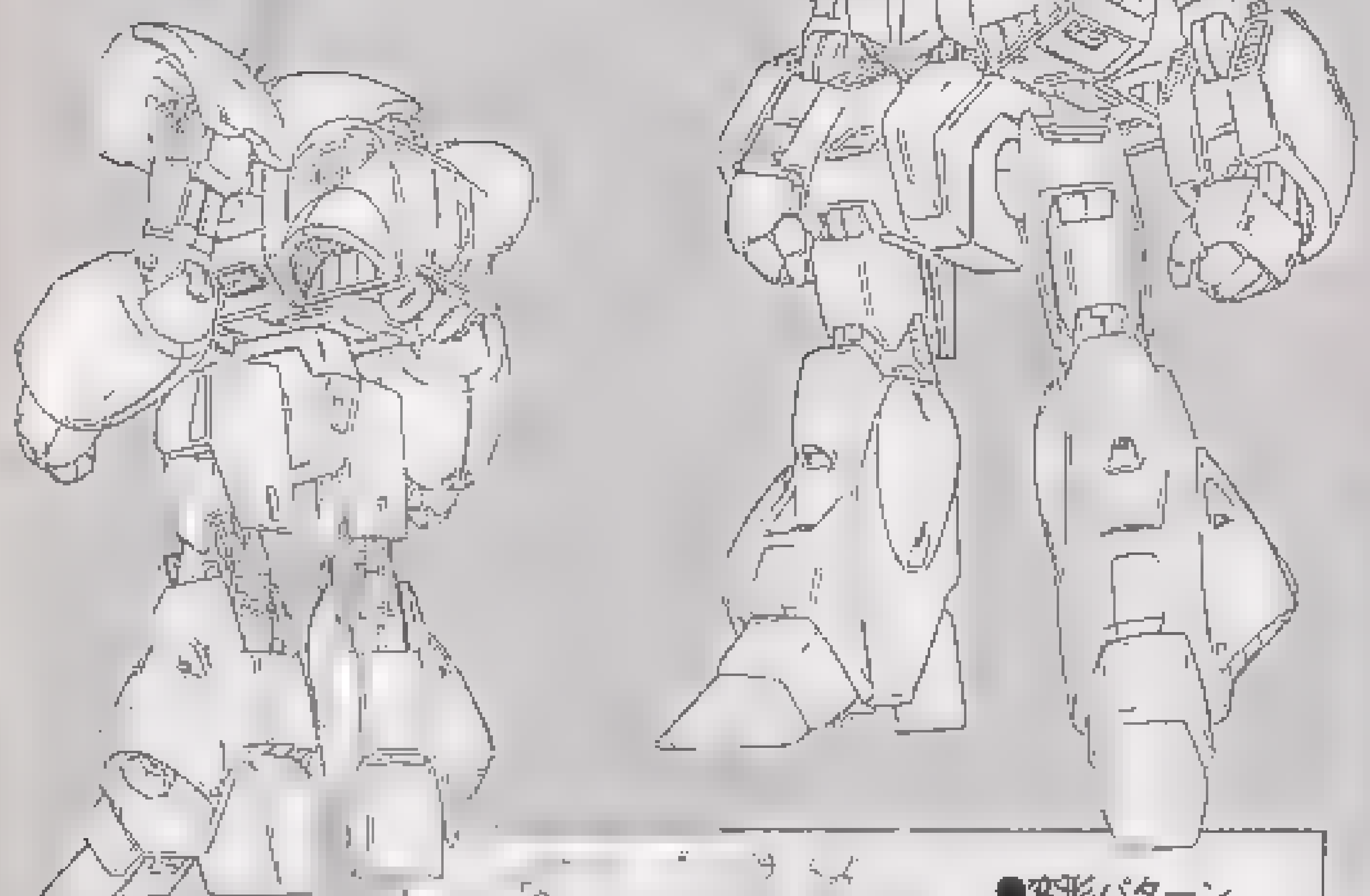
●MA形態

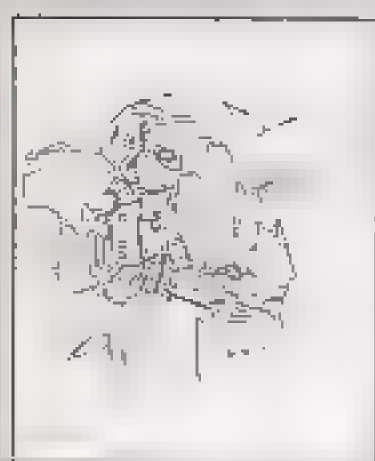
PMX-000 SPEC

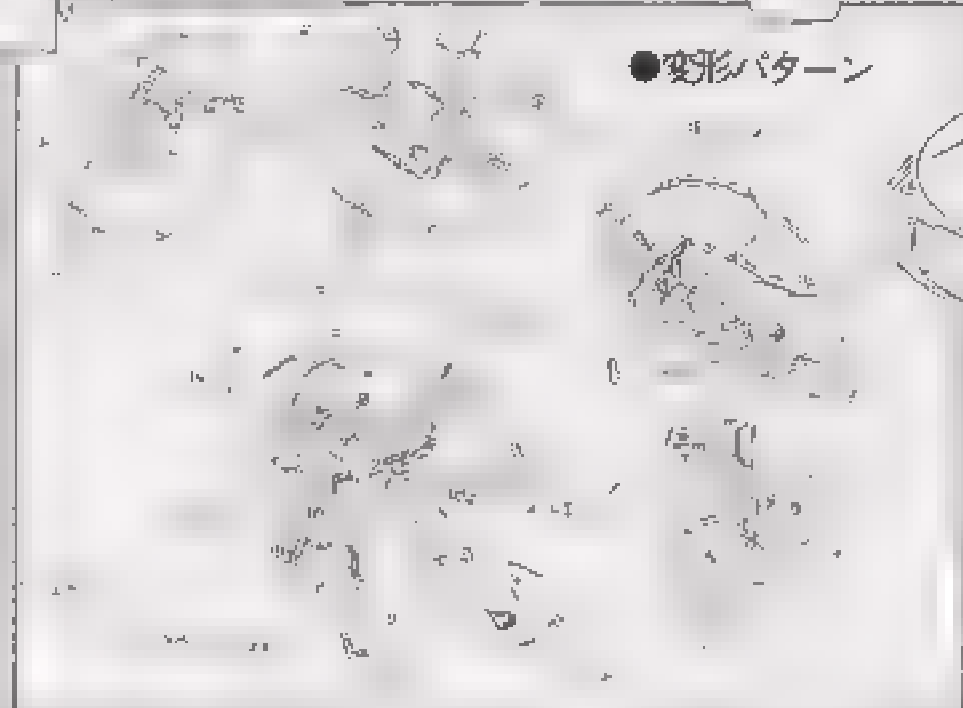
●頭頂高/23m●本体重量/37.3t●全備重量/39.1t●ジェネレータ出力/4,900KW●スラスター総推力/96,000kg●センサー有効半径/11,380m●装甲材質/不明●武装/メガ粒子砲×2●9連装ミサイルポッド×2●ビームサーベル×2●グレネードランチャー×2

NRX-044 アッシマー

連邦軍初の空戦用可変モビルアーマー。量産され各基地に配備されている。





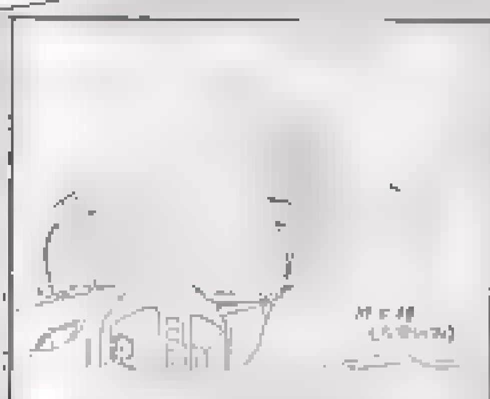


●変形パターン

●大型ビームライフル

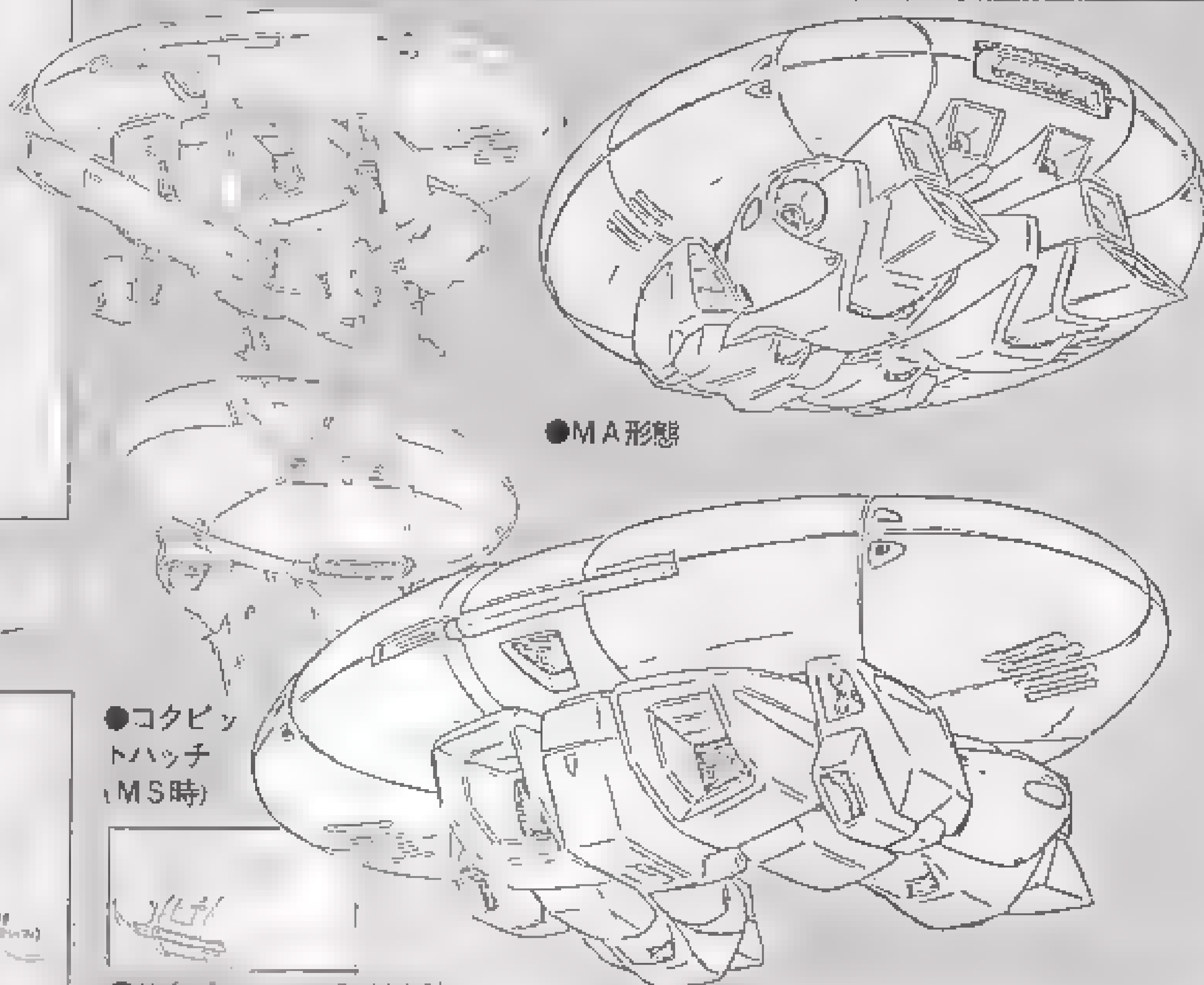
NRX-044 SPEC

●頭頂高/19.3m●本体重量/41.1t●全備重量/63.8t●ジェネレータ出力/2,010KW●スラスター総推力/68,200kg●センサー有効半径/10,200m●装甲材質/チタン合金セラミック複合材●武装/大型ビームライフル



●コクピットハッチ(MS時)

●コクピットハッチ MA時



●MA形態



ORX-005 ギャプラン

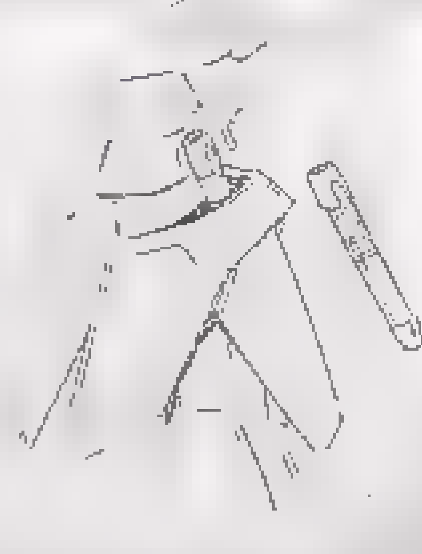
連邦軍製可変モビルアーマー。本来宇宙用に開発された機体で、大気圏内では長時間の飛行はできない。

●コクピットハッチ(MS時)

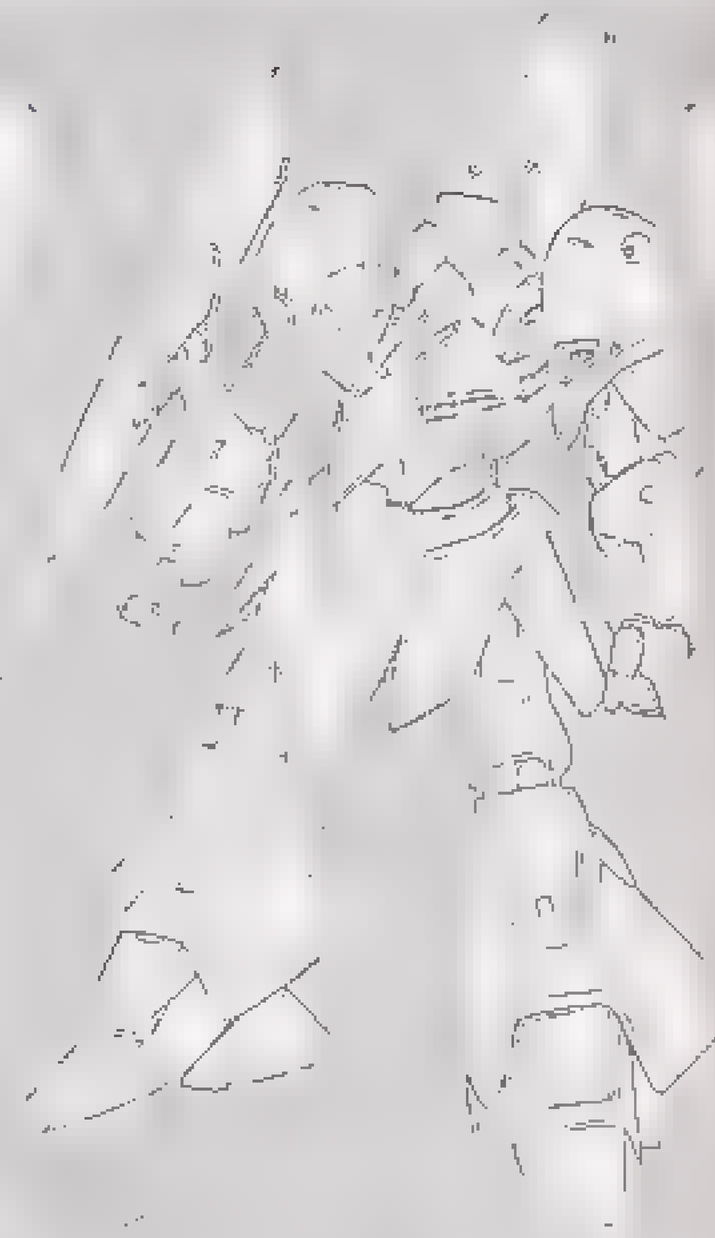




●コクピットハッチ(MA時)



●ビーム・サーベル



●MS形態でもブースターを取り付けられる



●ブースター装備

●MA形態

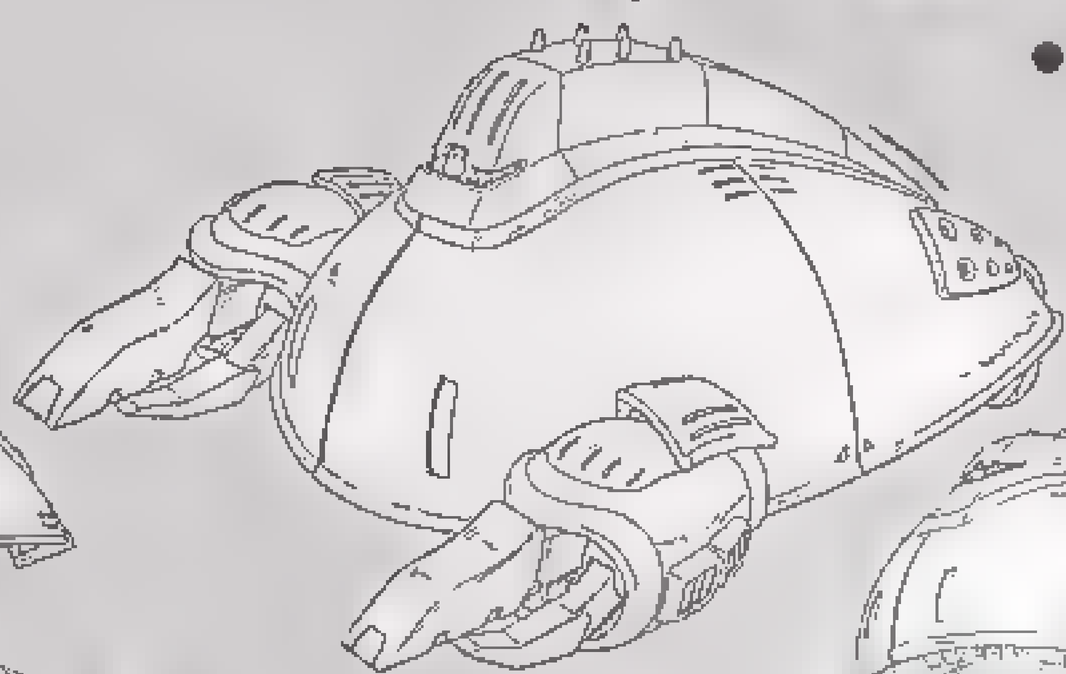
ORX-005 SPEC

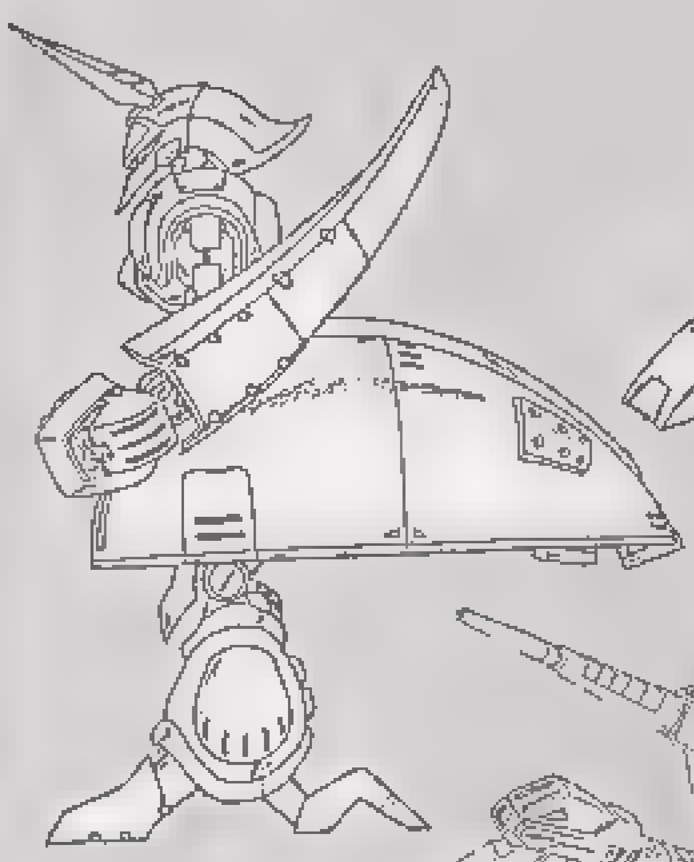
●頭頂高／19.3m●本体重量／50.7t●全備重量／94.2t●ジェネレータ出力／3,040KW●スラスター総推力／183,000kg●センサー有効半径／13,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ムーバル・シールド(ビーム・ライフル内蔵)／ビームサーベル×2

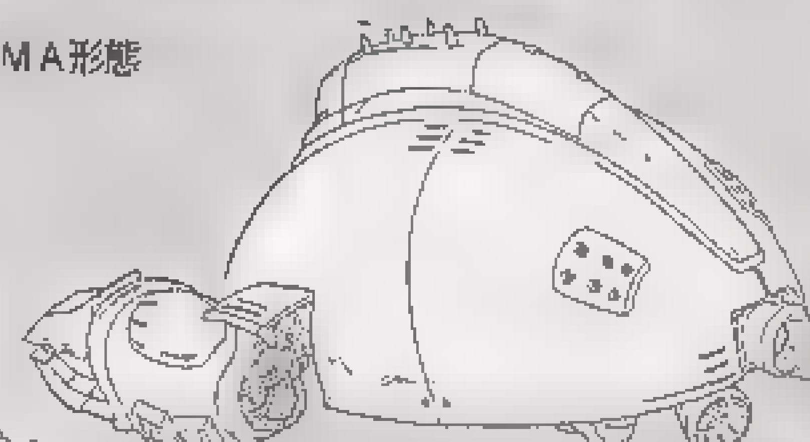
NRX-055 バウンド・ドック

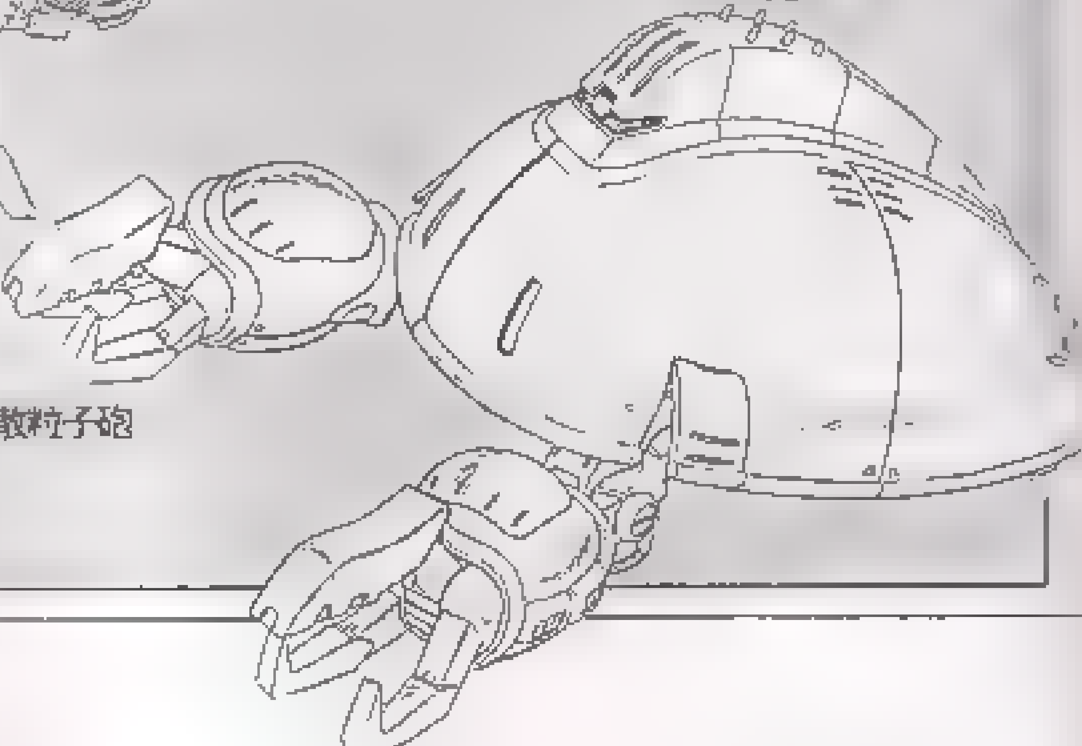
サイコミュを搭載した連邦軍製可変モビルアーマー。オーガスタN T研究所がサイコミュの調整を行なった。

●MA形態









●メガ拡散粒子砲

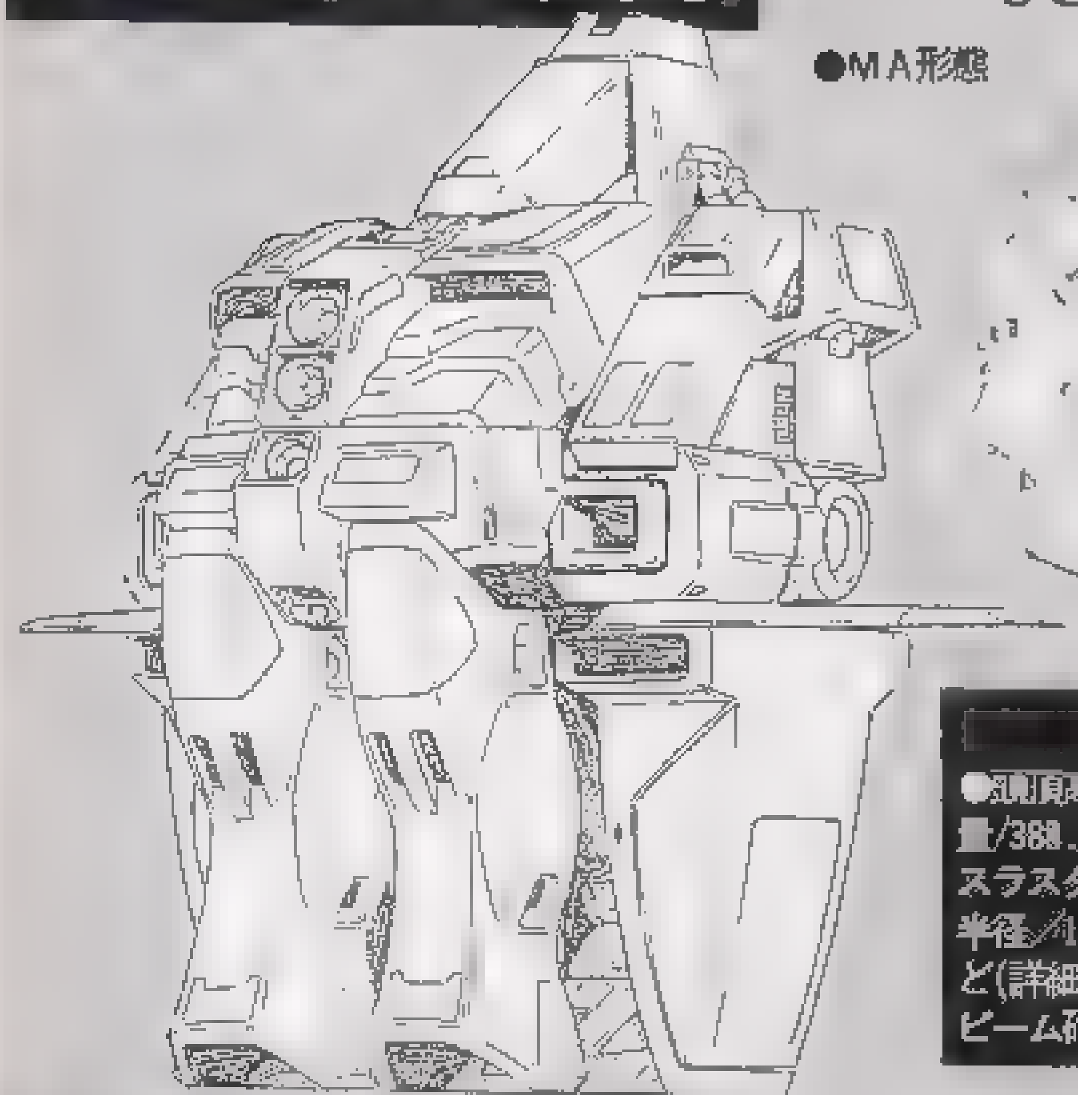
NRX-055 SPEC

●頭頂高／27.3m●本体重量／82.7t●全備重量／129.4t●ジェネレータ出力／2,260KW●スラスター総推力／145,800kg●センサー有効半径／9,840m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル／メガ拡散粒子砲



MRX-009
サイコ・ガンダム

ムラサメN T 研究所で開発された可変モビルアーマー。形状はRX－７８をモデルにしているが設計コンセプトはMSN－０２を元にしている。



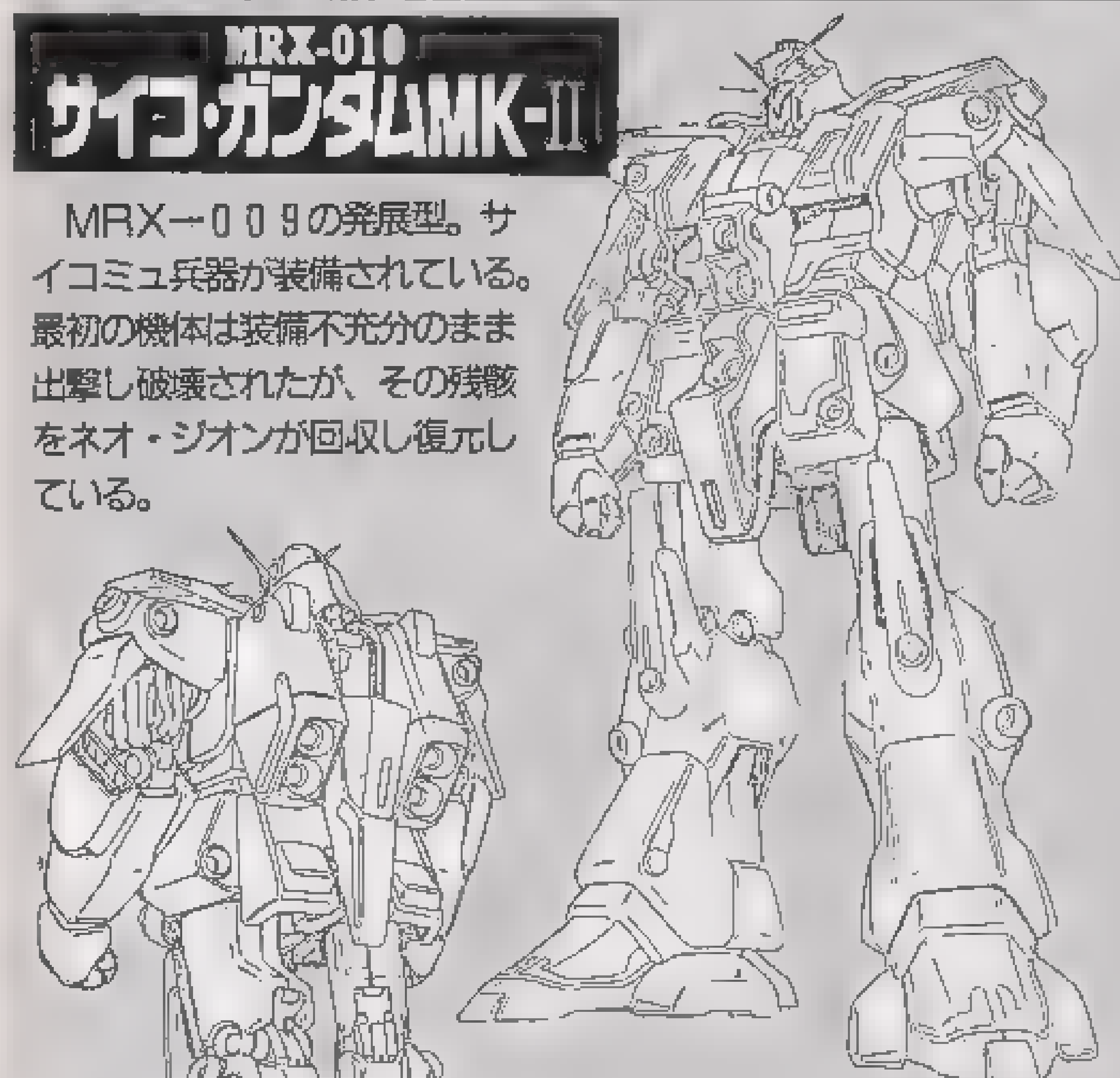


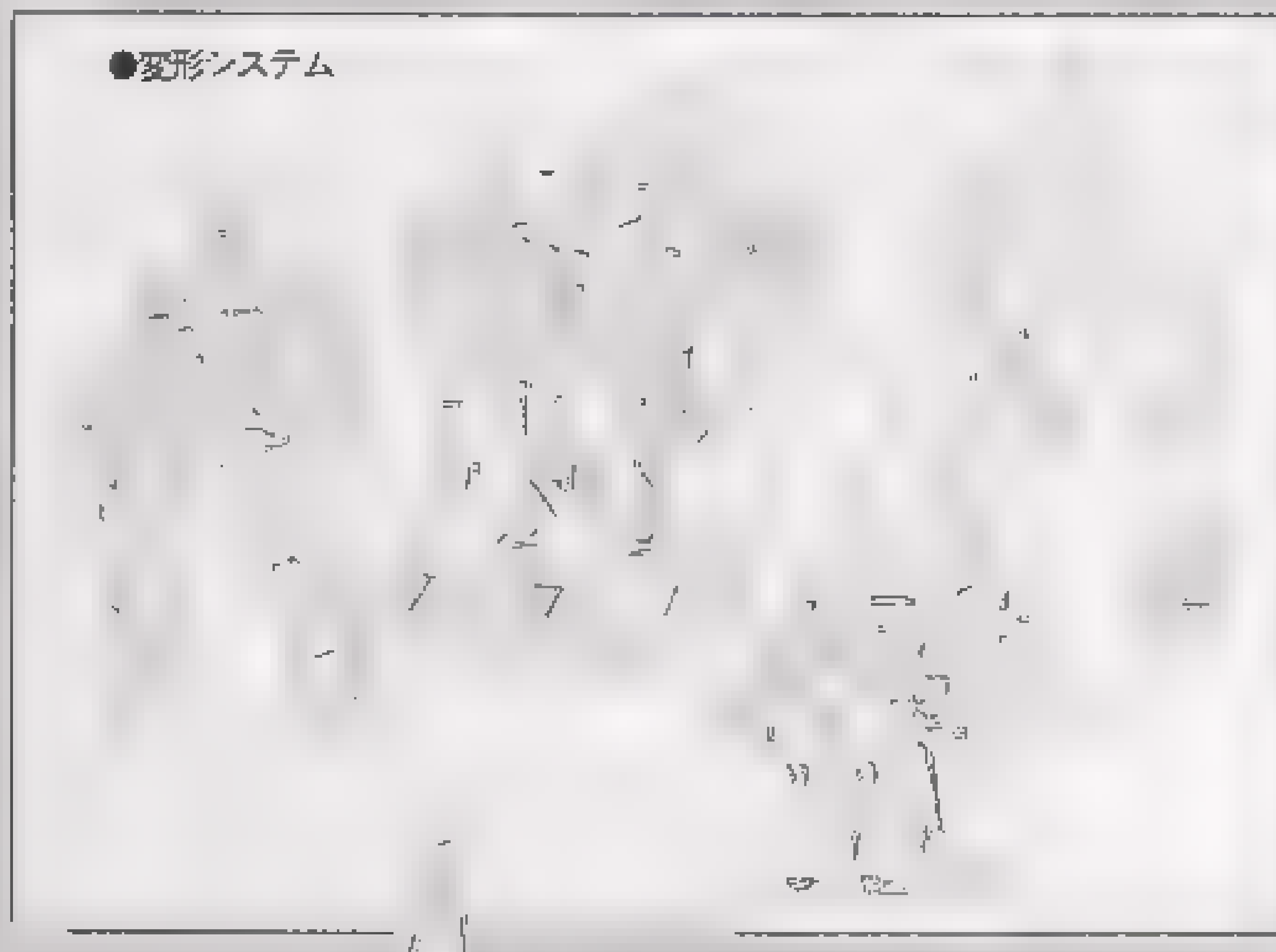
MRX-009 SPEC

●頭頂高／40m●本体重量／214.3 t ●全備重量／388.6 t ●ジェネレータ出力／33,600KW●スラスター総推力／168,000kg●センサー有効半径／10,200m●装甲材質／ガンダリウムなど(詳細不明)●武装／拡散メガ粒子砲×3、ビーム砲×10、小型メガビーム砲

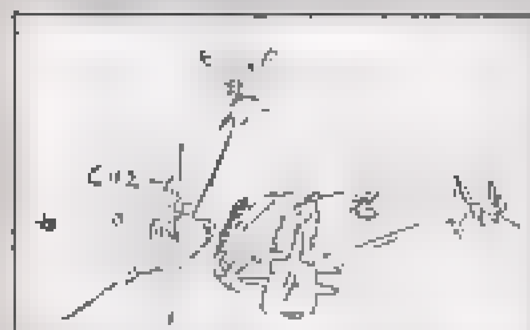
MRX-010
サイコ・ガンダムMK-Ⅱ

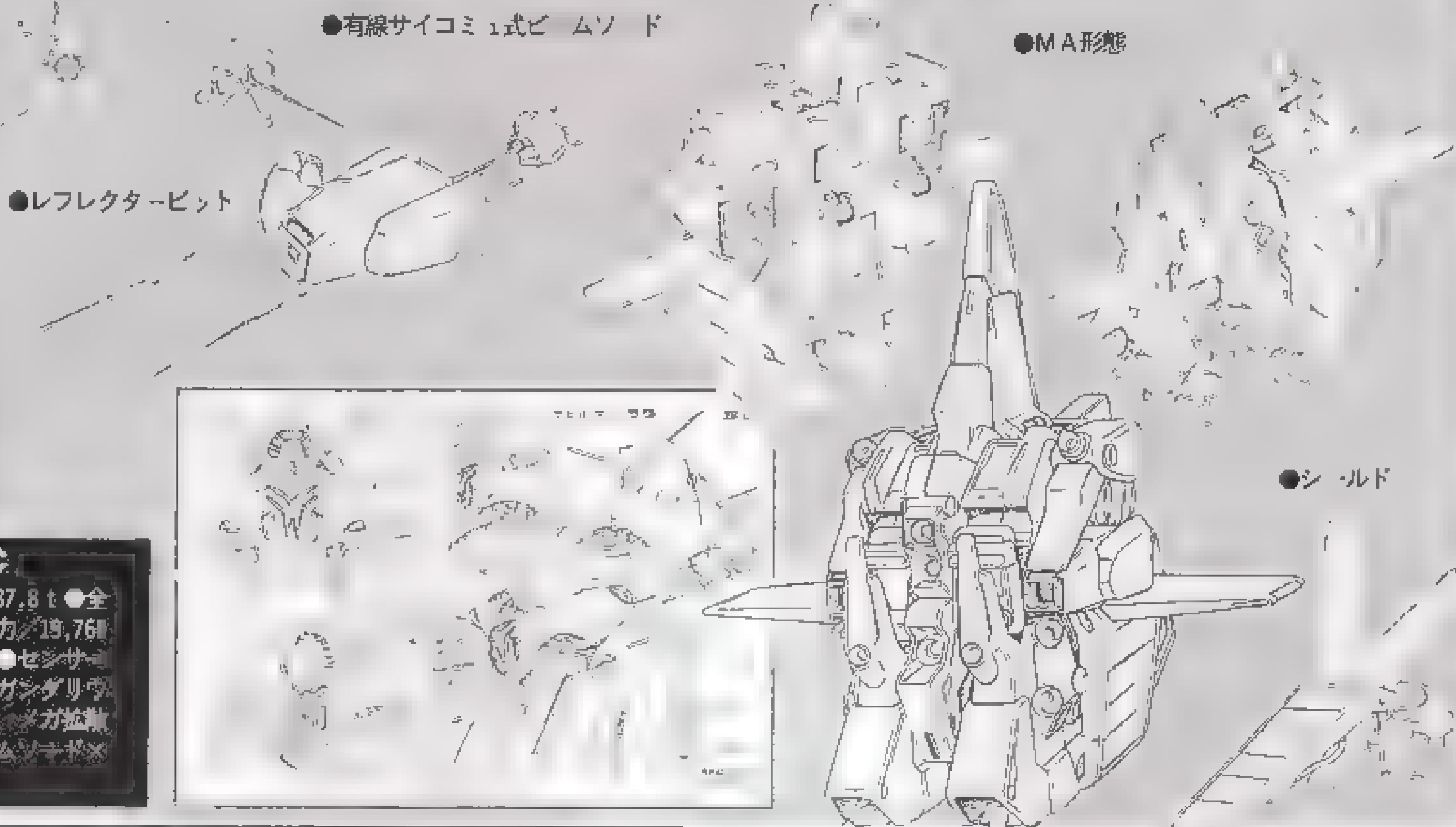
MRX－００９の発展型。サイコミュ兵器が装備されている。最初の機体は装備不充分のまま出撃し破壊されたが、その残骸をネオ・ジオンが回収し復元している。











MRX-010 SPEC

●頭頂高／39.98m●本体重量／187.8 t ●全備重量／283.9 t ●ジェネレータ出力／19,760KW●スラスター総推力／244,240kg●センサー有効半径／16,230m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビーム砲×20、メガ拡散ビーム砲×3、サイコミュ式ビームソード×2、レフレクタービット多数

Z-MSV

FA-178 フルアーマー・ガンダムMK-II

FA-178 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／53.2t●全備重量／74.3t●ジェネレータ出力／1,930KW●スラスター総推力／124,500kg●センサー有効半径／11,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装ビームガン(グレネードランチャー装備)、グレネードランチャー×2、ミサイルランチャー他

RX-178の装甲を強化するためにガンダリウム合金製の増加装甲を装備した。試作段階で開発が中断している。

MSF-007 ガンダムMK-III

RX-178を入手したアナハイムの技術陣が開発した機体。人間の動きに近い柔軟なムーバブルフレームを採用している。MK-IIの発展型。

MSF-007 SPEC

●頭頂高／19.5m●本体重量／32.1t●全備重量／48.2t●ジェネレータ出力／2,022KW●スラスター総推力／107,500kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装ビームキャノン、ビームサーベル×2、ビームライフル

MSR-100S 百式改

MSN-100の改良機。ランダムバインダーの代りに高機動デバイスを装備する。武器の積載量も多くなっている。

MSR-100S SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／39.2t●全備重量／63.6t●ジェネレータ出力／2,015KW●スラスター総推力／93,500kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／パルスレーザー砲×2、ビームガトリングガン×2、多目的ランチャーユニット(主にグレネードランチャーとして用いる)、ビームライフル

MSZ-007 量産型Zガンダム

MSZ-007 SPEC

●頭頂高／20.4m●本体重量／30.9t●全備重量／48.3t●ジェネレータ出力／1,830KW●スラスター総推力／73,900kg●センサー有効半径／11,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビームライフル、ビームサーベル×2

変形機構を廃した量産型を開発しようとしたが、MSN-100Sに敗れ、計画は中断した。

MSA-099-2 リック・ディアス改

RMS-099の改良型。RMS-099Bがバインダーのみを換装していただけに対し、機体の各所を大幅に改良してある。

MSA-099-2 SPEC

●頭頂高／18.52m●本体重量／30.7t●全備重量／58.2t●ジェネレータ出力／1,850KW●スラスター総推力／102,200kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装メガビームガン、ビームサーベル

アナハイム・エレクトロニクスの挑戦

アナハイム・エレクトロニクス社は、新型モビルスーツ開発プロジェクト、「Z計画」をスタートさせた。その結果、MSZ006ZガンダムとMSZ010ZZガンダムの2機を完成させた。だが、その影には多くの試作機、実験機が存在したのだ。事実、MSN100百式、MSA005メタスは、可変モビルスーツ開発のために作られた試作機であった。この2機は改装され、実戦、投入されたが、その他にも戦場に出なかった機体は多い。

開発の障害は、可変機構であった。複雑な変形は当然のことながら機体自体の強度を低くし、さらに故障率を高くした。現在においても、この問題は解決されていないが、そのデメリットを軽減し、メリットを高めていくことで可変モビルスーツの価値を保っている。

MSZ006の完成後は、量産型の開発に着手したが、多くの実験機開発プランを立て、その結論というべきRGZ-91を完成させたが、結局は量産にいたらなかった。その他にもRMS099リック・ディアス、MSA003、MSN100などの量産機、局地戦仕様などが生み出されている。

だが、無駄に思える試作機開発にも得るものは多く、その蓄積が革新的モビルスーツの原動力となるのだ。

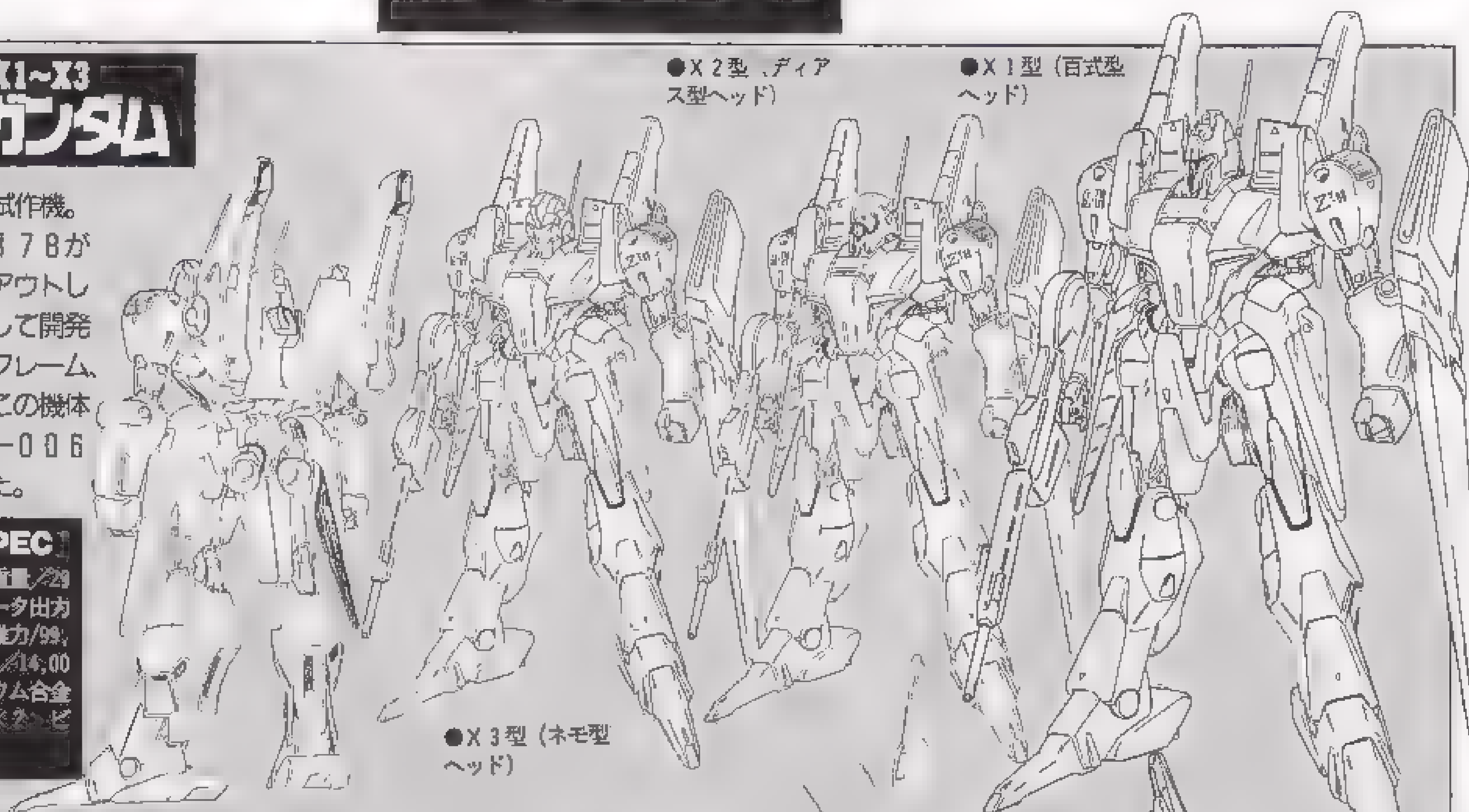
Z-MSV

MSZ-006X1~X3
プロトZガンダム

MSZ－006の試作機。アナハイムにRX－178が届いた時点にロールアウトしていた。非変形型として開発された機体である。フレーム、アビオニクスなどをこの機体から流用し、MSZ－006を短期間で完成させた。

MSZ-006X1 SPEC

●頭頂高／19.6m●本体重量／29.9t／52.1t ●ジェネレータ出力／1,790KW●スラスター総推力／99,000kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×2、ビームライフル

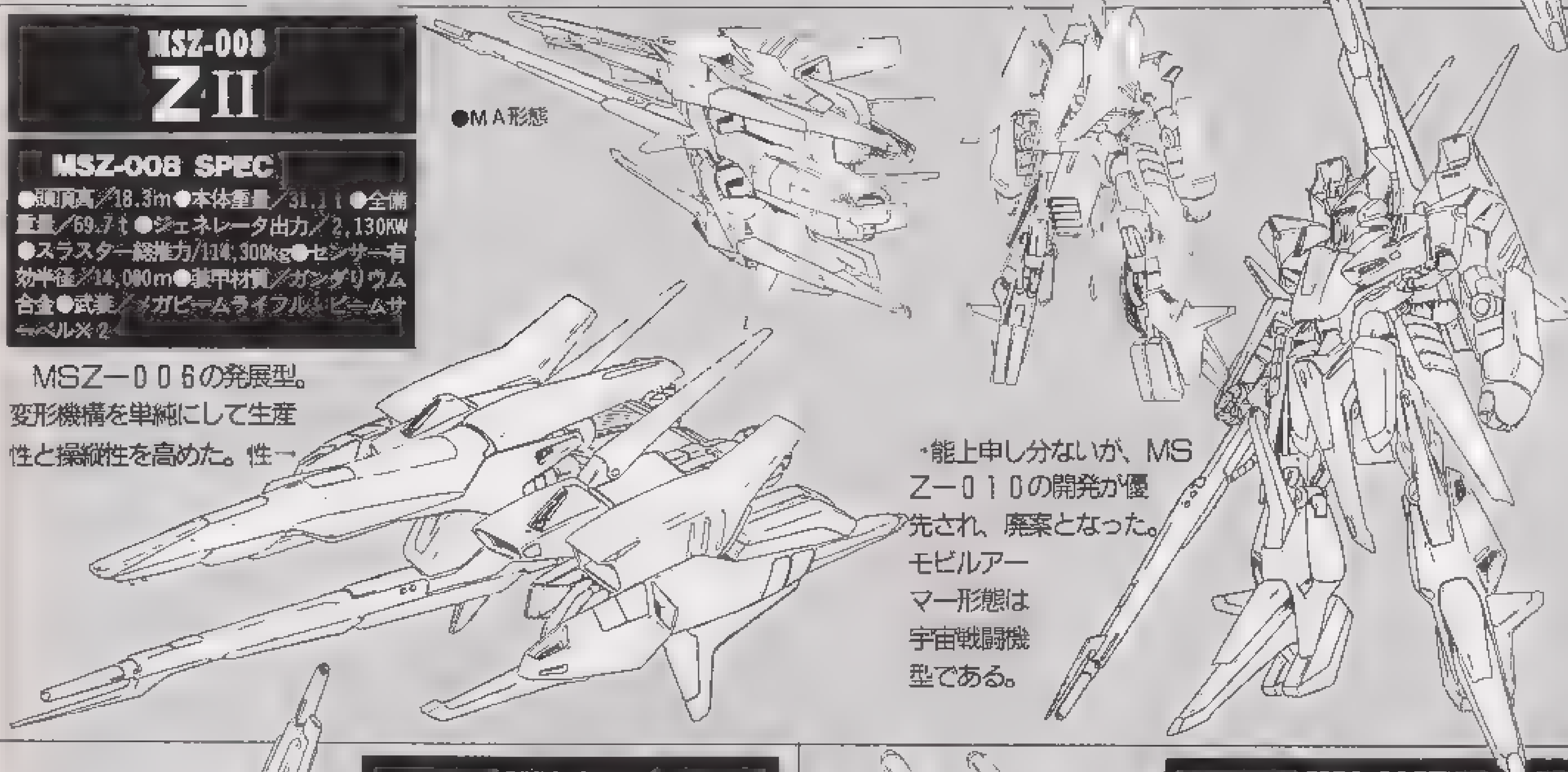


MSZ-008
ZII

MSZ-008 SPEC

●頭頂高／18.3m●本体重量／31.1t●全備重量／69.7t●ジェネレータ出力／2,130KW●スラスター総推力／114,300kg●センサー有効半径／14,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガビームライフル、ビームサーベル×2

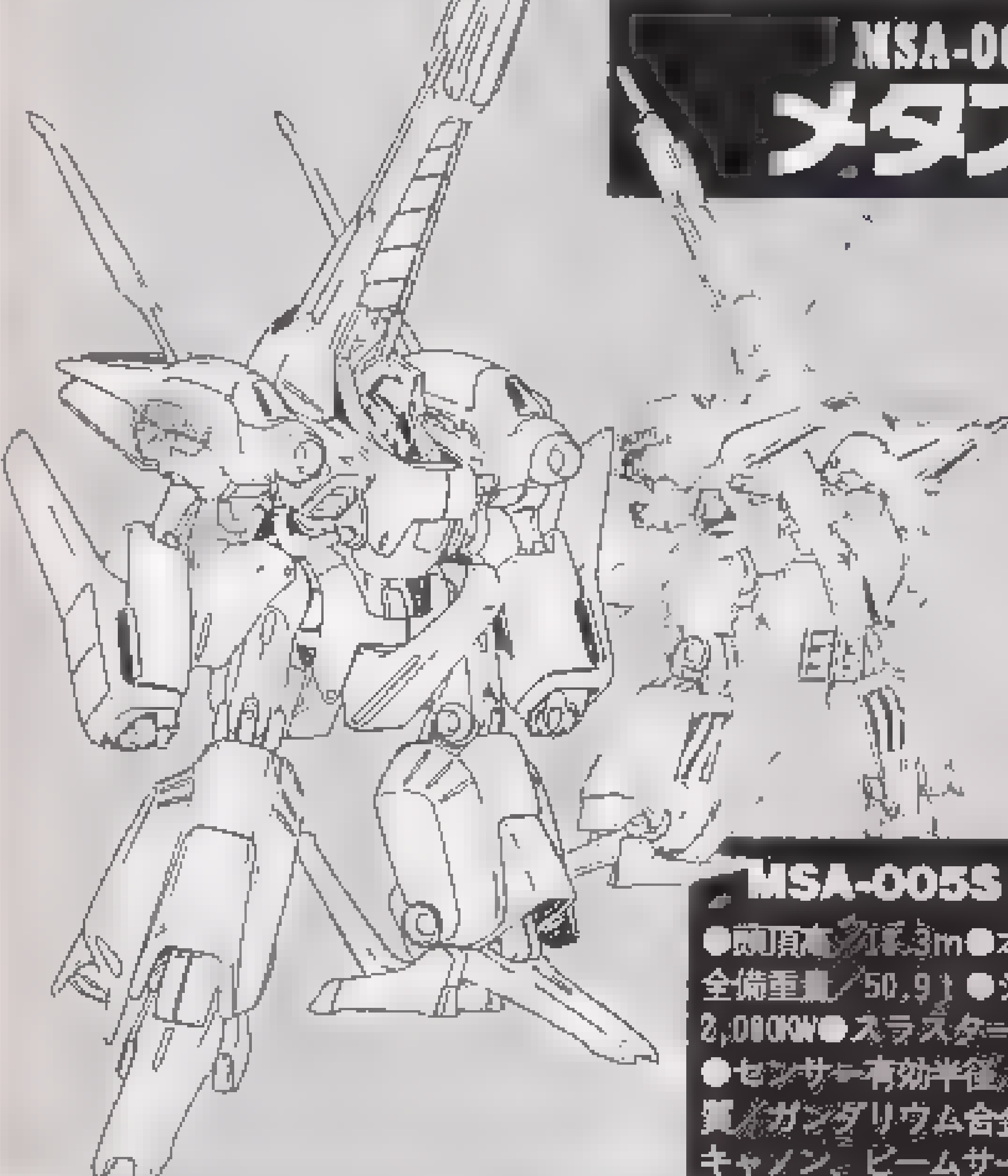
MSZ－006の発展型。変形機構を単純にして生産性と操縦性を高めた。性→



→能上申し分ないが、MSZ－010の開発が優先され、廃案となった。モビルアーマー形態は宇宙戦闘機型である。

MSA-005S
メタス改

MSA－004の変形機構を流用して開発した機体。カラバに送られて地上戦で活躍した。

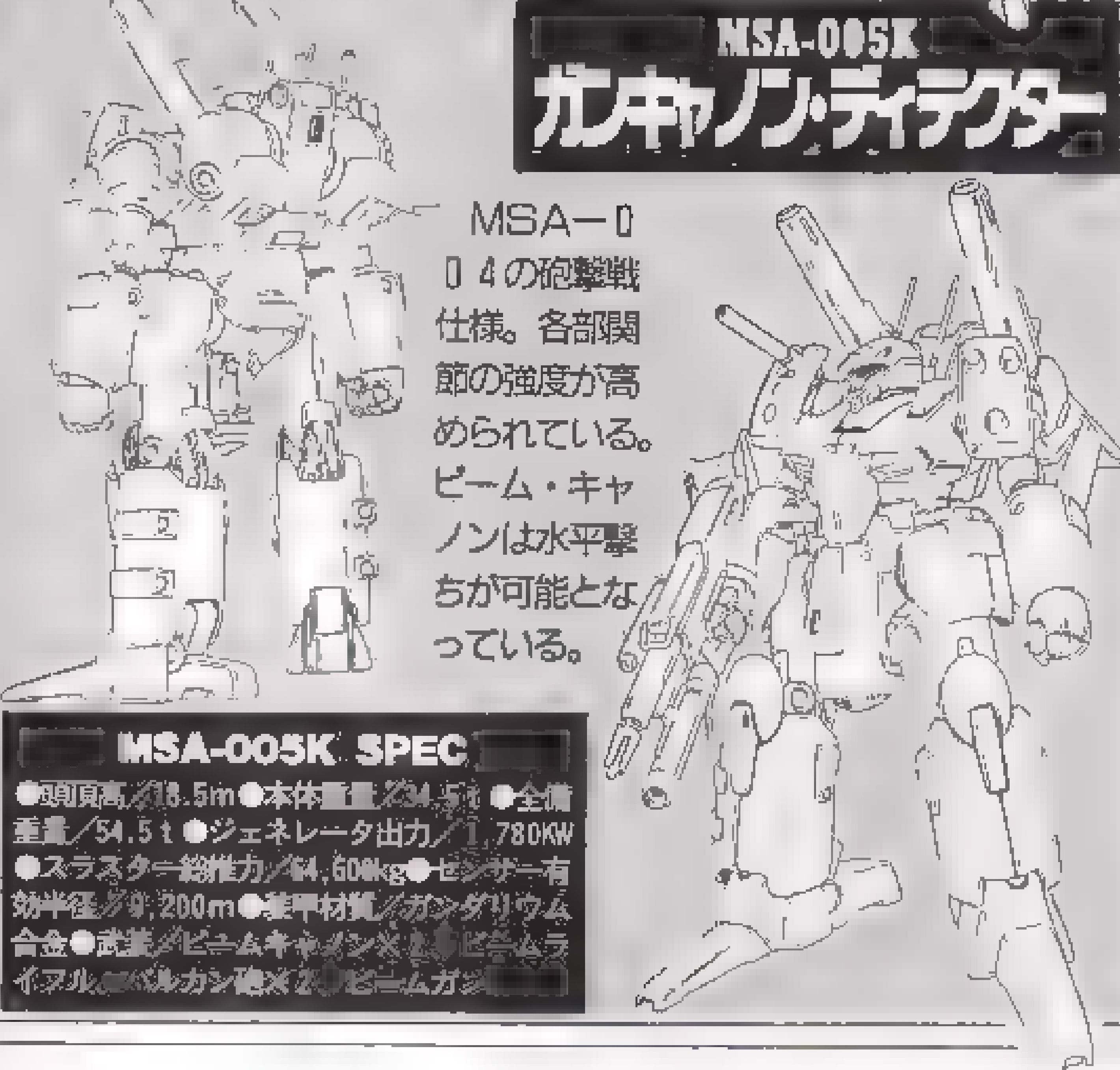


MSA-005S SPEC

●頭頂高／18.3m●本体重量／34.9t●全備重量／50.9t●ジェネレータ出力／2,000KW●スラスター総推力／83,000kg●センサー有効半径／12,000m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイメガキャノン、ビームサーベル×2

MSA-005K
ガンキャノン・ディテクター

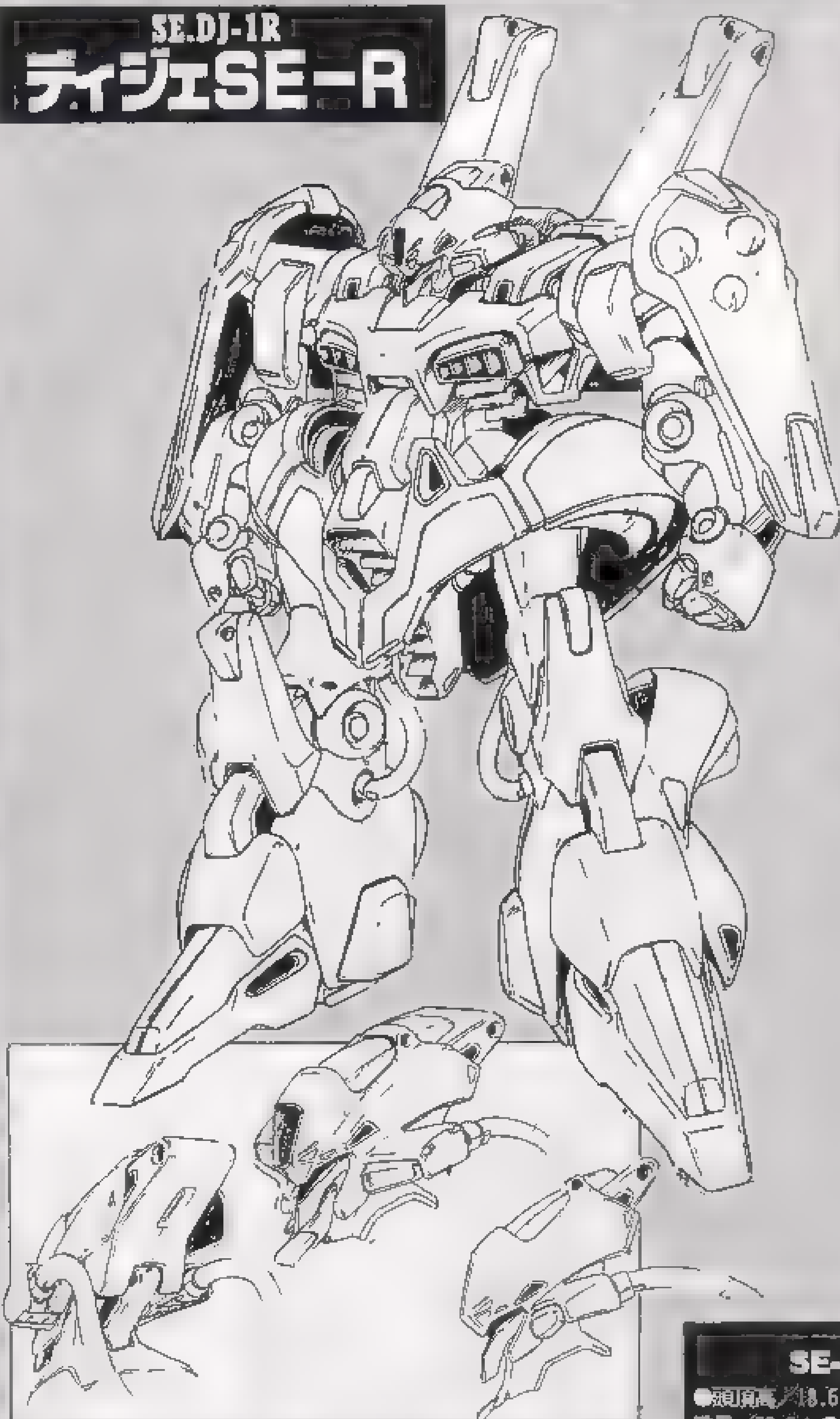
MSA－004の砲撃戦仕様。各部関節の強度が高められている。ビーム・キャノンは水平撃ちが可能となっている。



MSA-005K SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／34.5t●全備重量／54.5t●ジェネレータ出力／1,780KW●スラスター総推力／64,600kg●センサー有効半径／9,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン×2、ビームライフル、バルカン砲×2、ビームガン

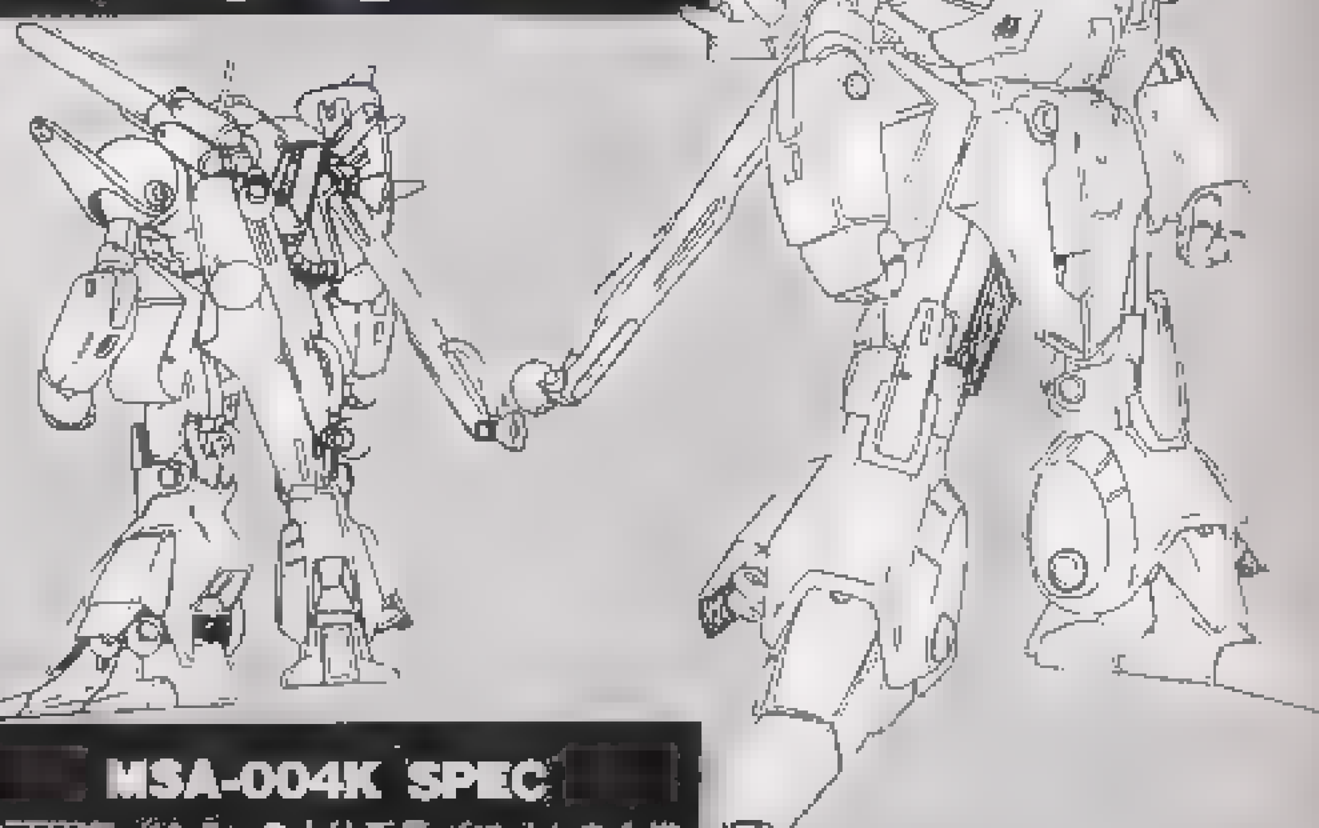
Z-MSV



SE.DJ-1R ディジェSE－R

SE-DJ-1R SPEC
●頭頂高／18.6m●本体重量／28.6t ●全備重量／58.3t ●ジェネレータ出力／不明●スラスター総推力／不明●センサー有効半径／不明●装甲材質／ガンダリウム合金（推定）●武装／不明

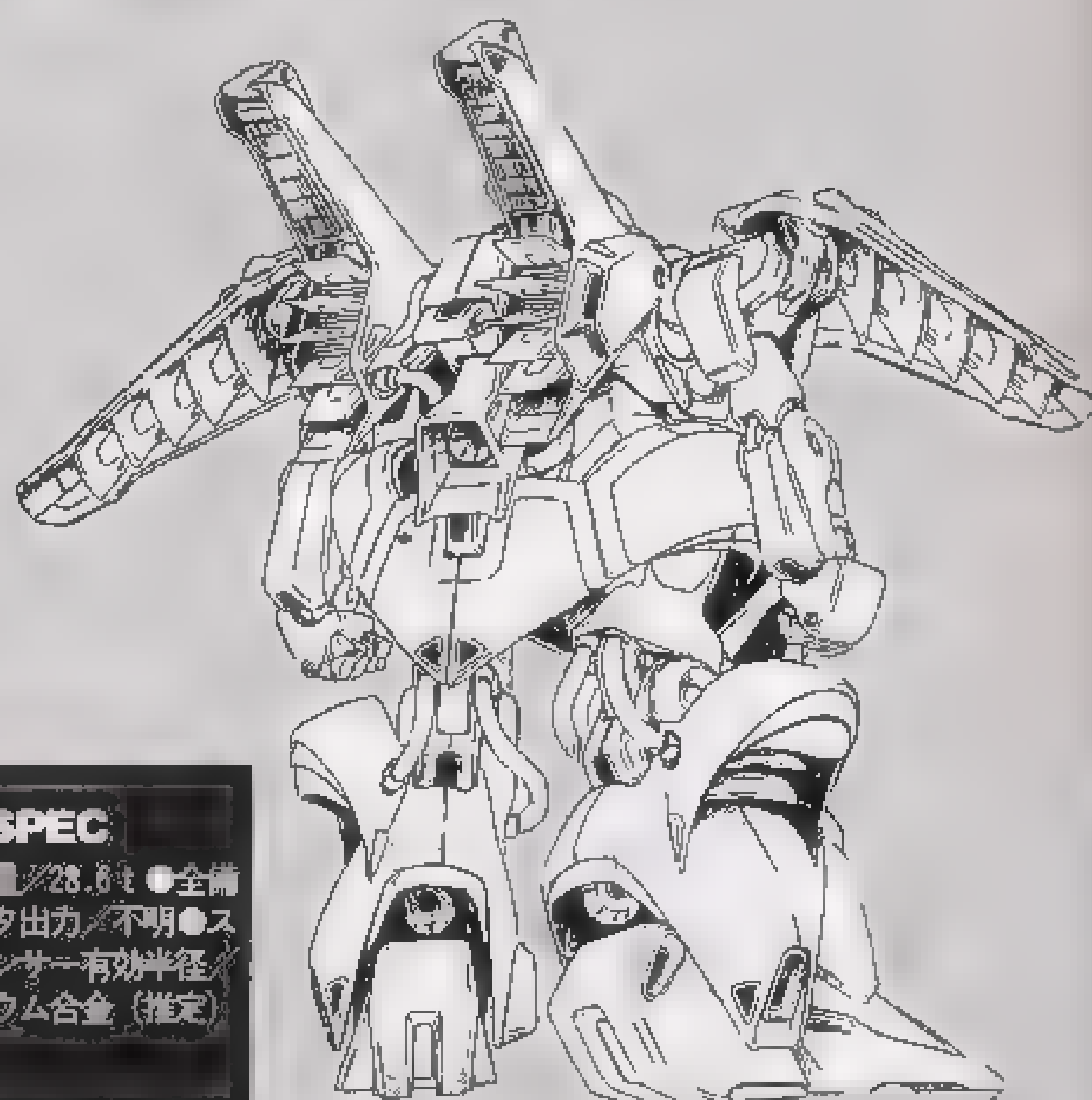
MSK－008をベースに開発した超高性能機。さまざまな革新的機能がされており、まったく別のものといってもよい。



MSA-004K ネモIII

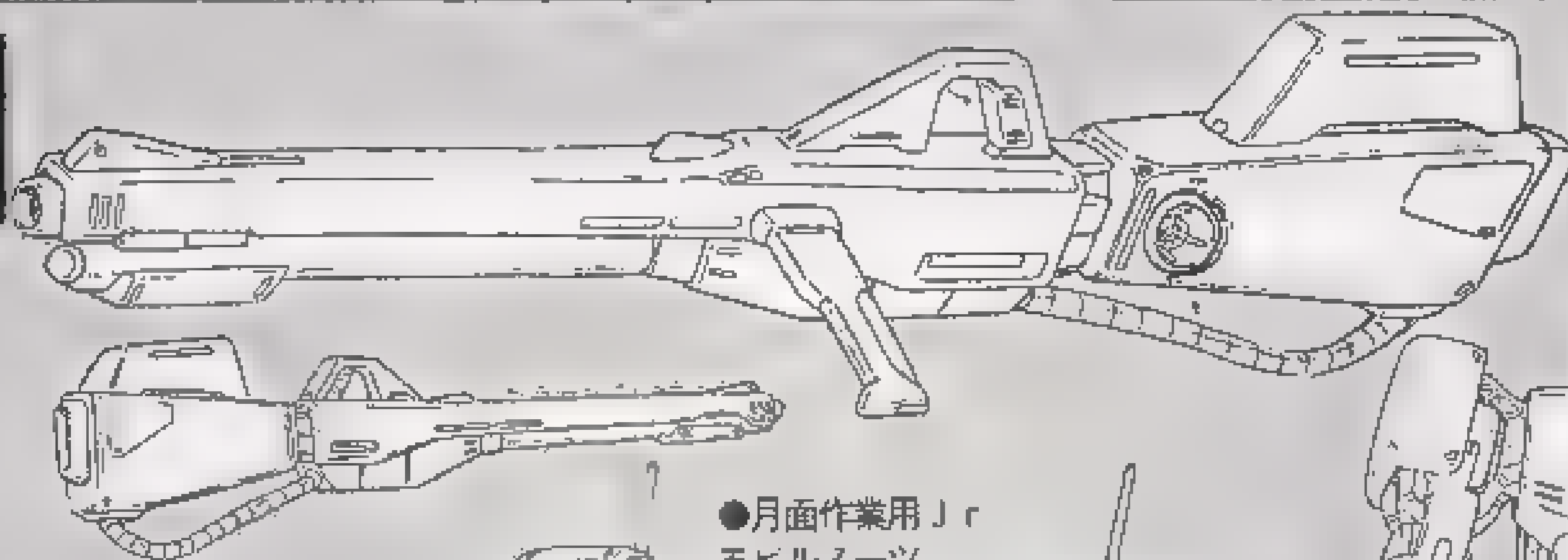
MSA-004K SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／45.4t ●全備重量／56.1t ●ジェネレータ出力／1,620KW ●スラスター総推力／68,600kg●センサー有効半径／12,050m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン×2、バルカン砲×2、ビームライフル、ビームサーベル

MSA－004の武装強化型。火力、運動性、防御力すべての点で強化されている。



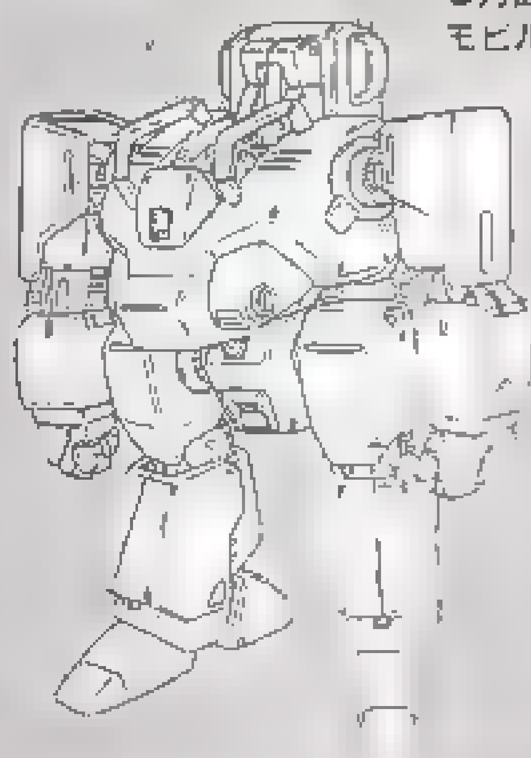
ジュニア Jrモビルスーツ

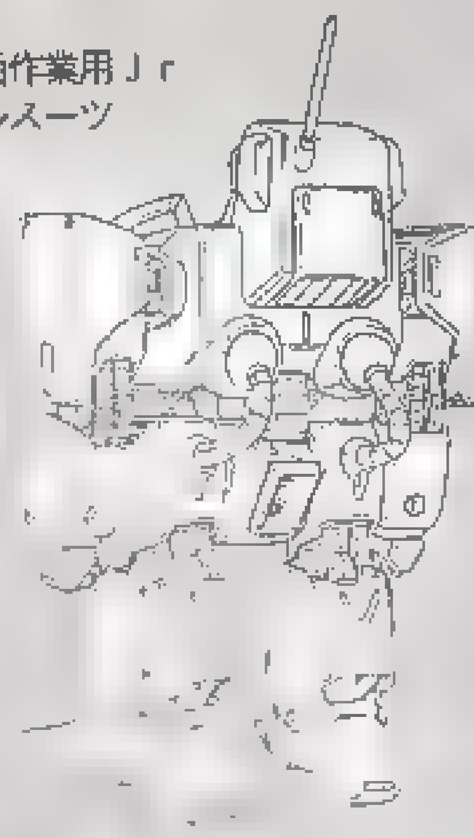
月面で使用されていた小型モビルスーツ。機密性のないオープンコクピットで宇宙服を必要とする。小型のメガ粒子砲を装備することができる。



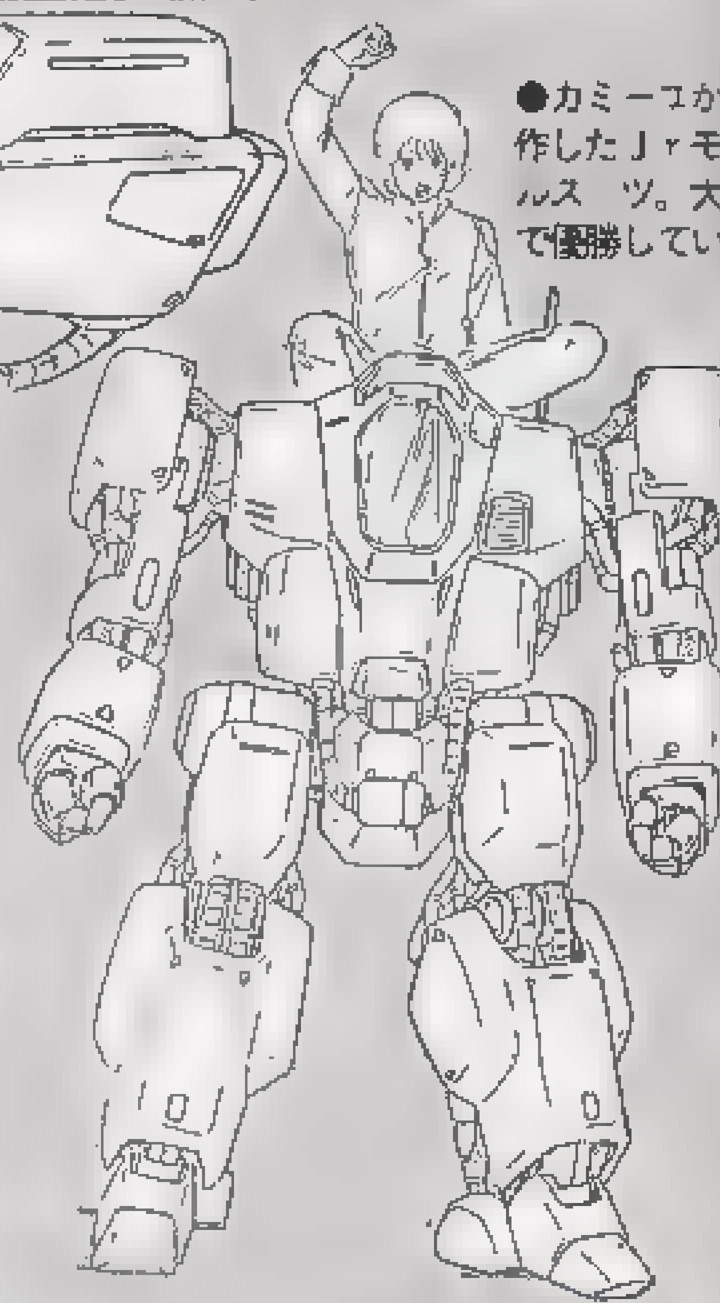


●ハイパービーム砲





●月面作業用Ｊｒモビルスーツ



●カミーユが自作したＪｒモビルスーツ。大会で優勝している

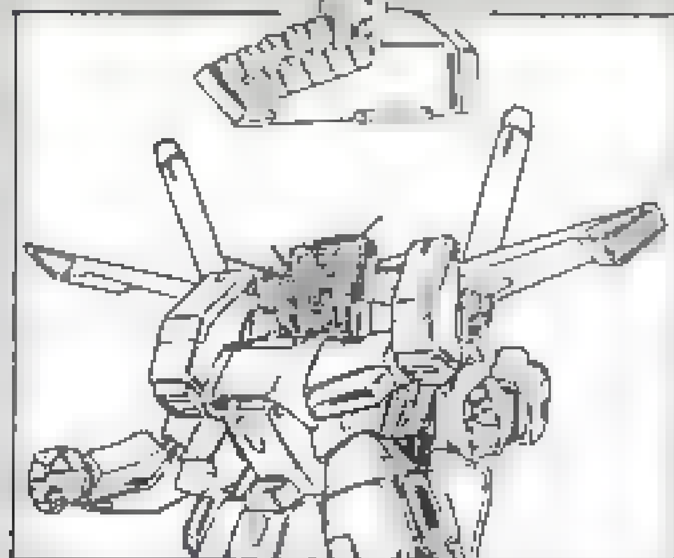
MSZ-010
ZZガンダム

RX－78とGアーマーの機構を合わせ持った可変モビルスーツ。分離したパーツにコアファイターを装着し2機の戦闘兵器として運用できる。また、高出力ビーム兵器を多量に搭載する。弱点としてはエネルギーの消費が激しく、長時間の戦闘に耐えられないことである。

●コアトップ用追加武装。ミサイルポッドが4基（計14発）装備された

●ダブルビームライフル。コアトップの機首部分でもある

●荷物爆弾



●ハイパービームサーベル

MSZ-010 SPEC

●頭頂高／19.86m●本体重量／32.7t●全備重量／68.4t●ジェネレータ出力／7,340KW●スラスター総推力/101,000kg●センサー有効半径／16,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイメガキャノン、ダブルキャノン（ハイパービームサーベルとして使用可能）、ダブルバルカン、ダブルビームライフル、21連装ミサイルランチャー×2

グリプス戦争（後期）時代のモビルスーツ

グリプス戦争は、アクシズ軍の参入で新たな局面を迎えた。一年戦争で人類に恐怖を与えたジオンが地球圏に帰還したのだ。アクシズはエゥーゴとティターンズの戦闘に介入し、両者の共倒れを狙い、それはなかば達成された。ティターンズは滅び、エゥーゴも戦力の大半を失った。そして、アクシズの実質的指導者ハマーン・カーンは、地球攻略作戦に踏み切り、連邦政府議会のあるダカールを占領し、ジオンの復活を人類すべてに宣言した。ネオ・ジオンの誕生である。

さらにハマーンは、コロニー落しによる人類への恫喝を行い、サイド3の譲渡をせまった。だが、思わぬ伏兵がハマーンをおびやかした。ザビ家の血を引くというグレミー・トトの反乱である。ネオ・ジオンはふたつに分れ、戦った。その間隙をついてエゥーゴのネエル・アーガマ隊がネオ・ジオンの本拠モウサを攻撃し、ハマーンとグレミーを倒した。



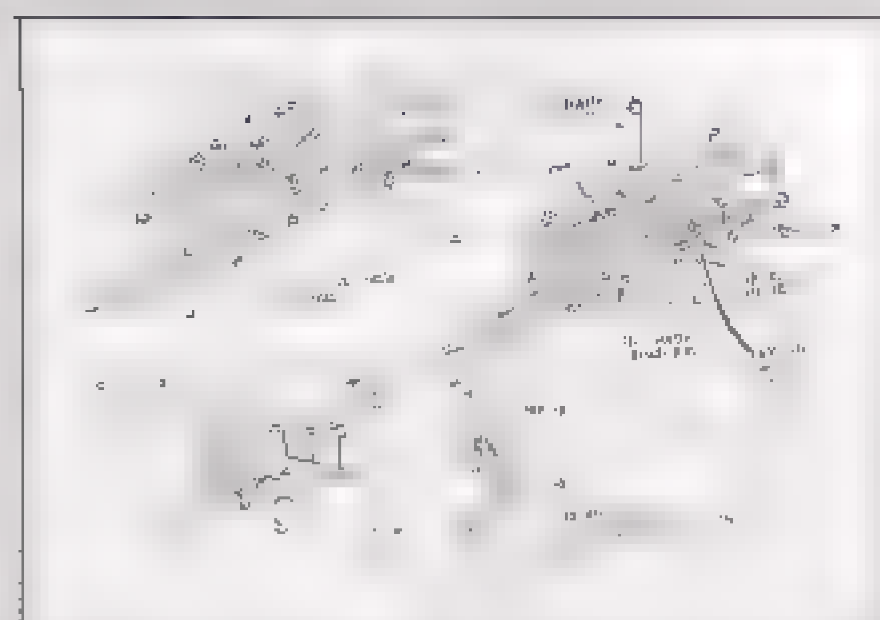
ふたりの指導者の死によってネオ・ジオンは壊滅した。だが、唯一ジオンの血を引くミネバ・ザビは今だ行方不明である。

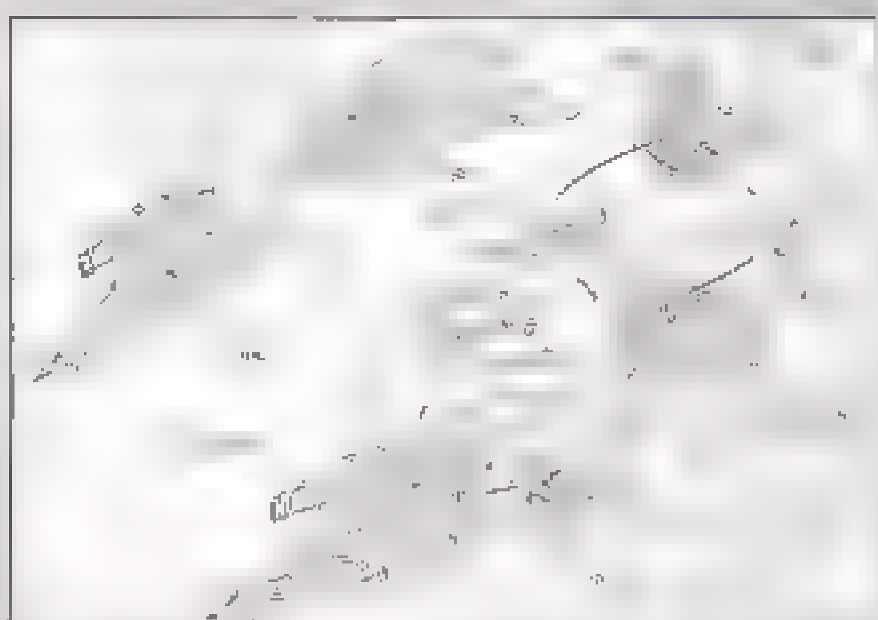
グリプス戦争初期に比べると、この時期アナハイム社は、革新的なモビルスーツを発表していない。唯一注目されるのがMSZ－010ZZガンダムで、ハイ・メガ・キャノンと呼ばれる高出力メガ粒子砲を搭載している。これはモビルスーツでは不可能といわれていたもので、メガコンデンサーと大出力ジェネレータの搭載によって可能となった。

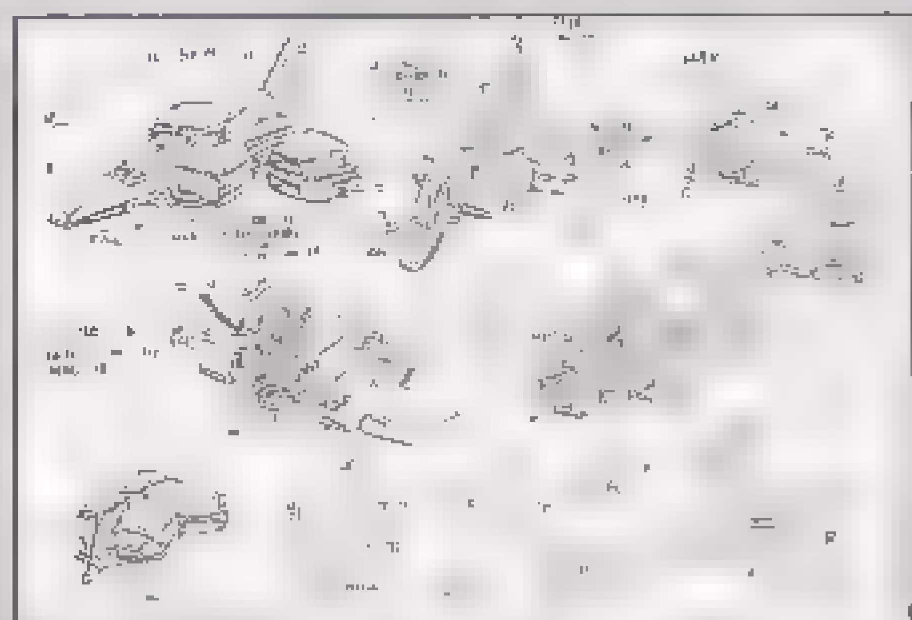
それに対して、アクシズ（ネオ・ジオン）側は、地球攻略のため初期に登場した機体は旧ジオンの焼き直しであったが、後期には強力なサイコミュ搭載型モビルスーツを戦線に投入した。しかも、一般人の微弱なサイコウエーブを機械的に増幅したサイコミュの開発に成功している。また、MSZ－010のように高出力メガ粒子砲を搭載した機体が多かった。総じて、可変よりもサイコミュ搭載とメガ粒子砲の出力アップに主眼が置かれるようになったといえる。だが、見方を変えると、機動兵器として木端肥大した感が強い。戦後はこうしたモビルスーツの開発は行われず、もっぱらコストパフォーマンスのよい量産機に目が向けられた。



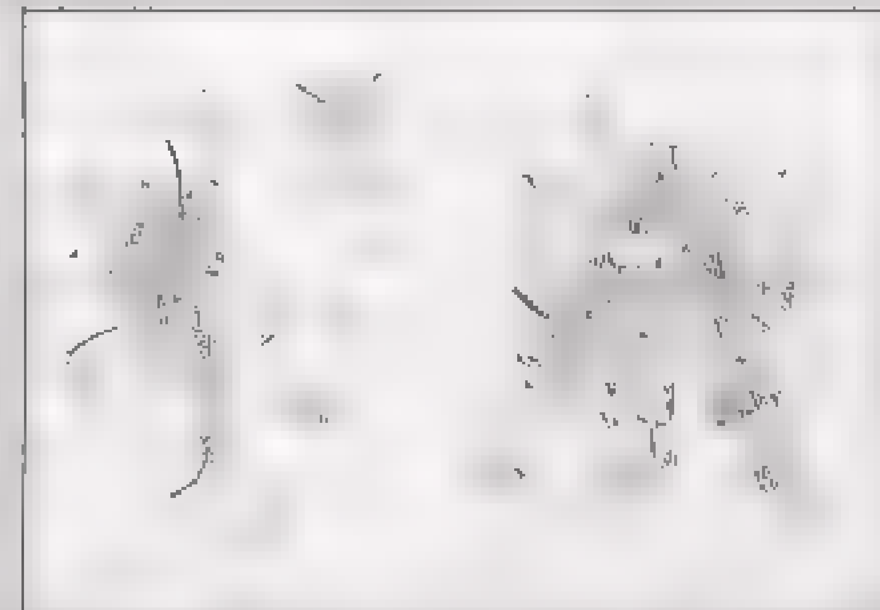


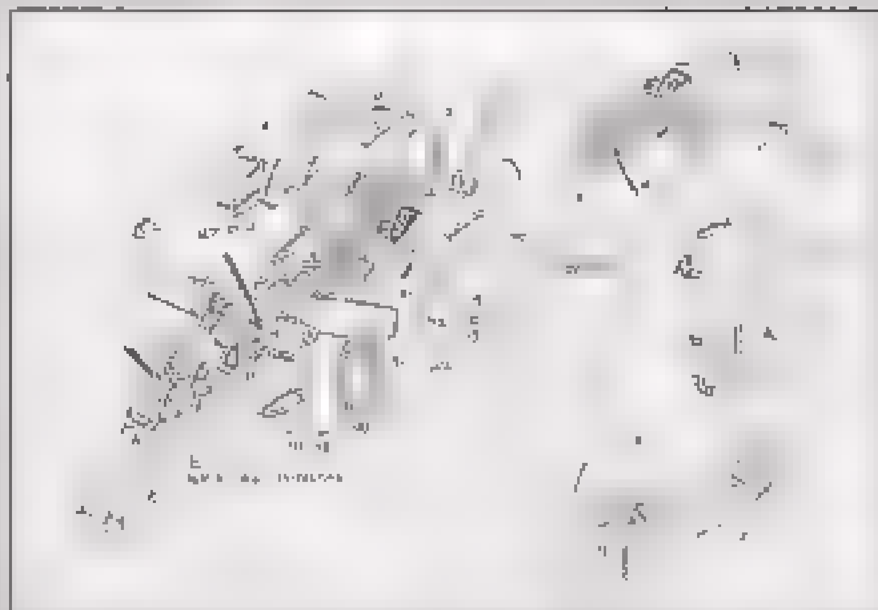


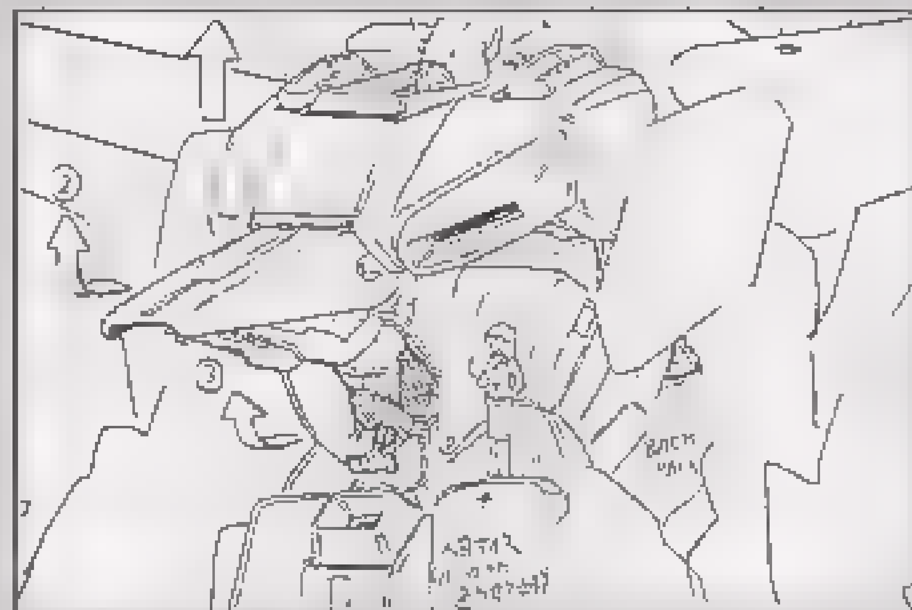




●ZZガンダム 合体・変形システム







●コクピットハッチ

Gフォートレス

モビルスーツ形態からそのまま変形した重戦闘爆撃機形態。

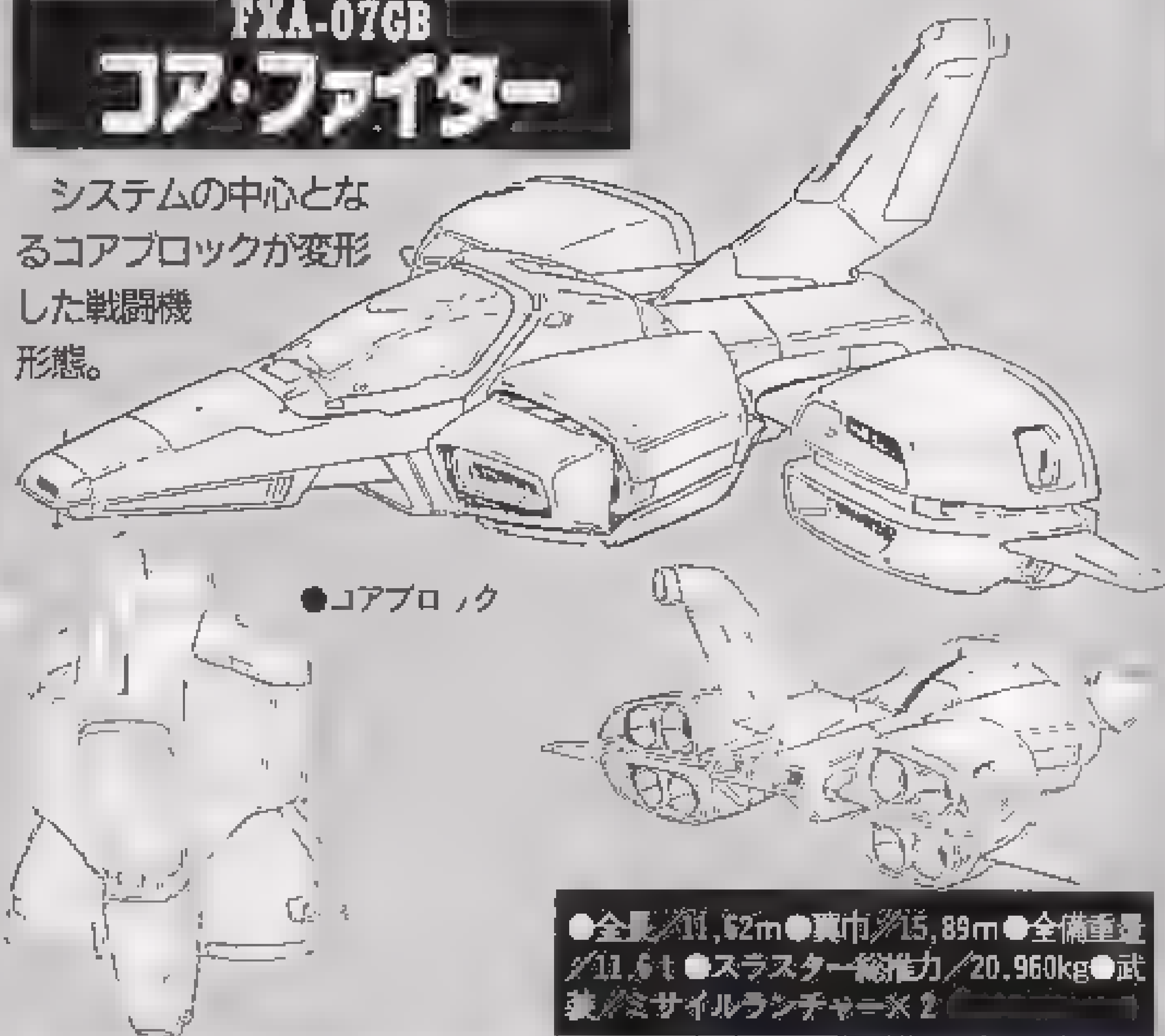


●コクピット。

●全長/30,13m●翼巾/18.52m●重量/（MS形態と同じ）●スラスター総推力/69,700kg●武装/ダブルビームライフル、ダブルキャノン21連装ミサイルランチャー×2

FXA-07GB コア・ファイター

システムの中心となるコアブロックが変形した戦闘機形態。

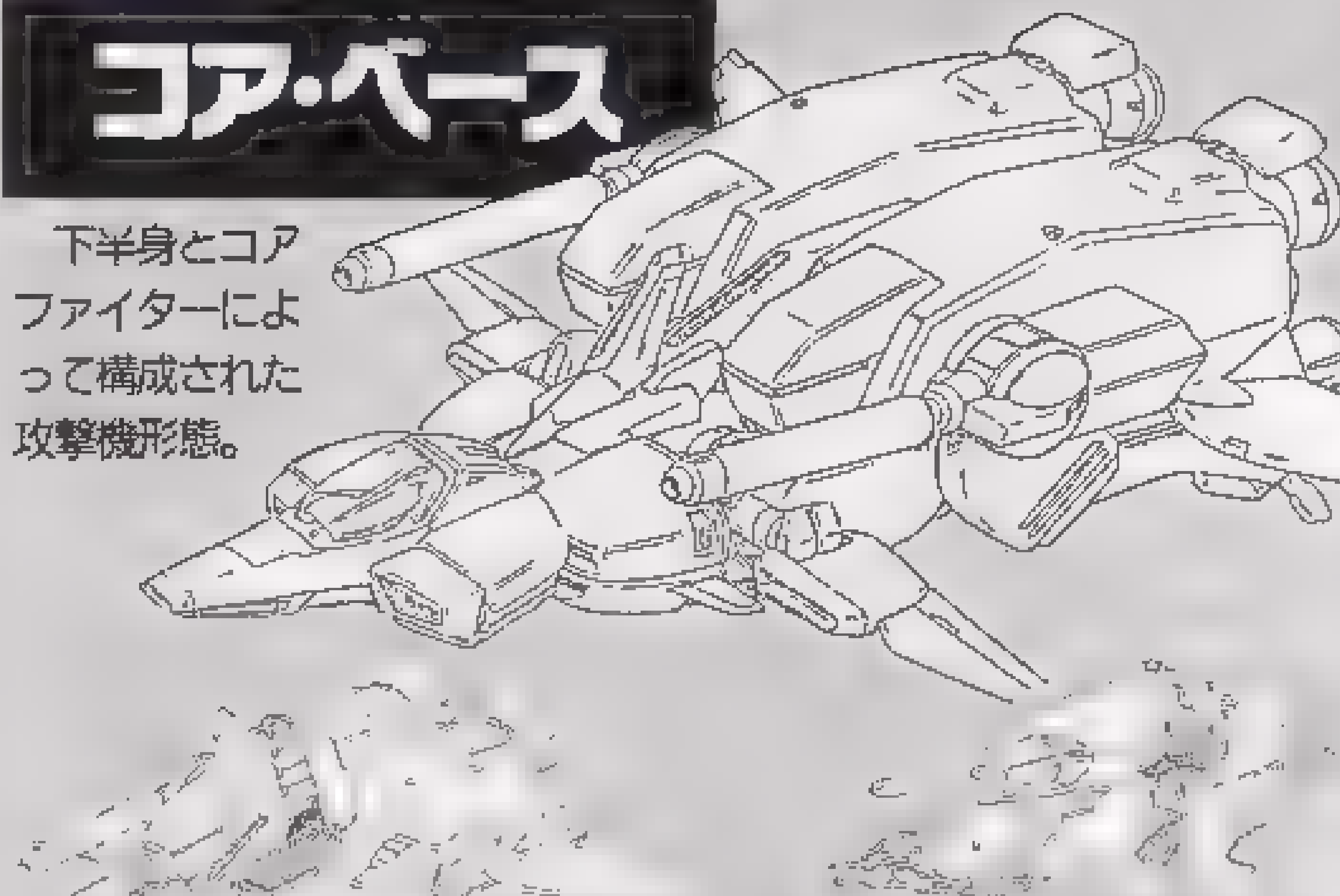


●コアブロック

●全長/11,62m●翼巾/15,89m●全備重量/11,6t●スラスター総推力/20,960kg●武装/ミサイルランチャー×2

コア・ベース

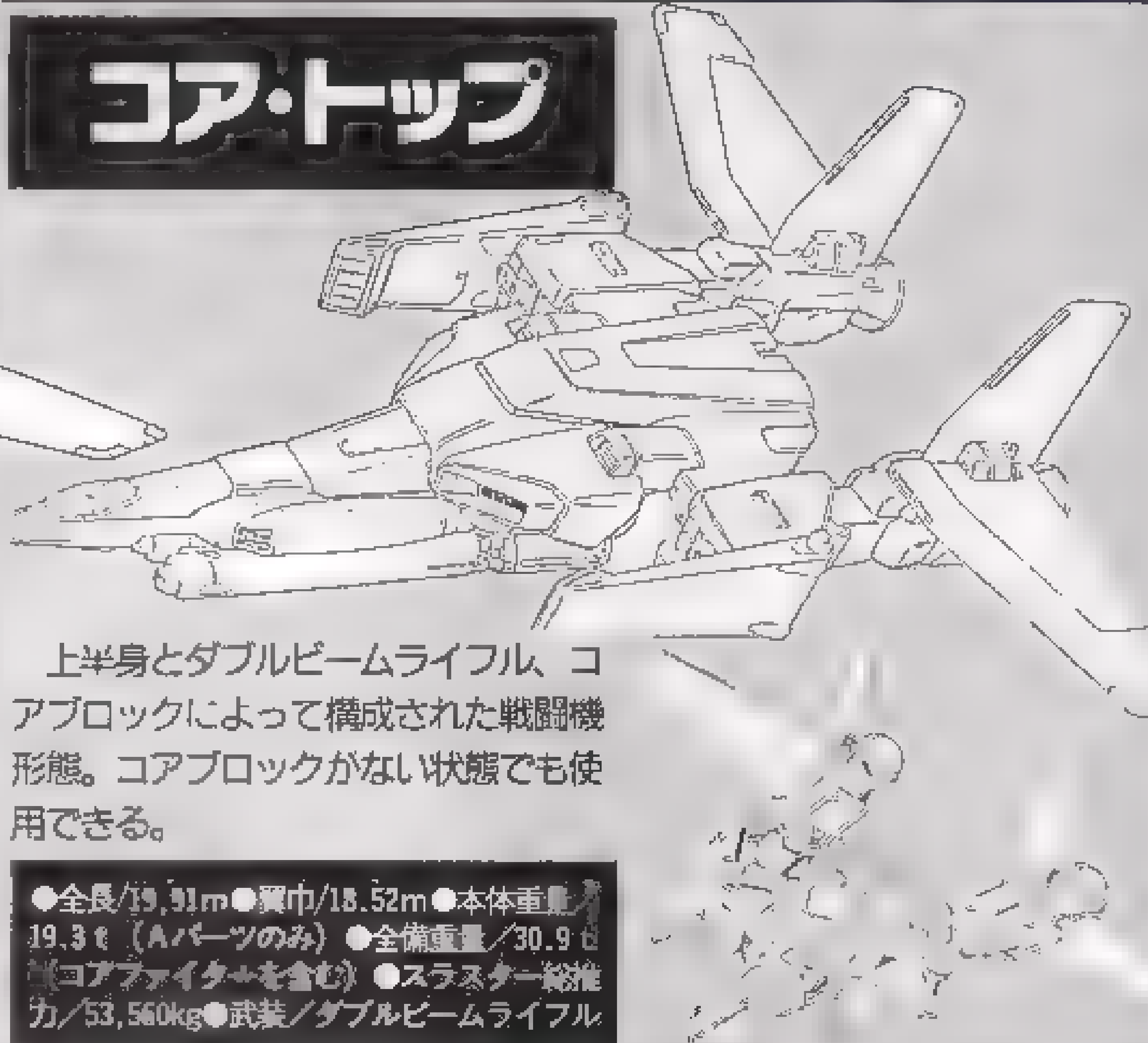
下半身とコアファイターによって構成された攻撃機形態。



●コアファイターを外した状態

●全長/12.86m（Bパーツのみ）●全備重量/22.06t●スラスター総推力/106,800kg●武装/ダブルキャノン、21連装ミサイルランチャー×2（コアファイターの武器も使用可能）

コア・トップ



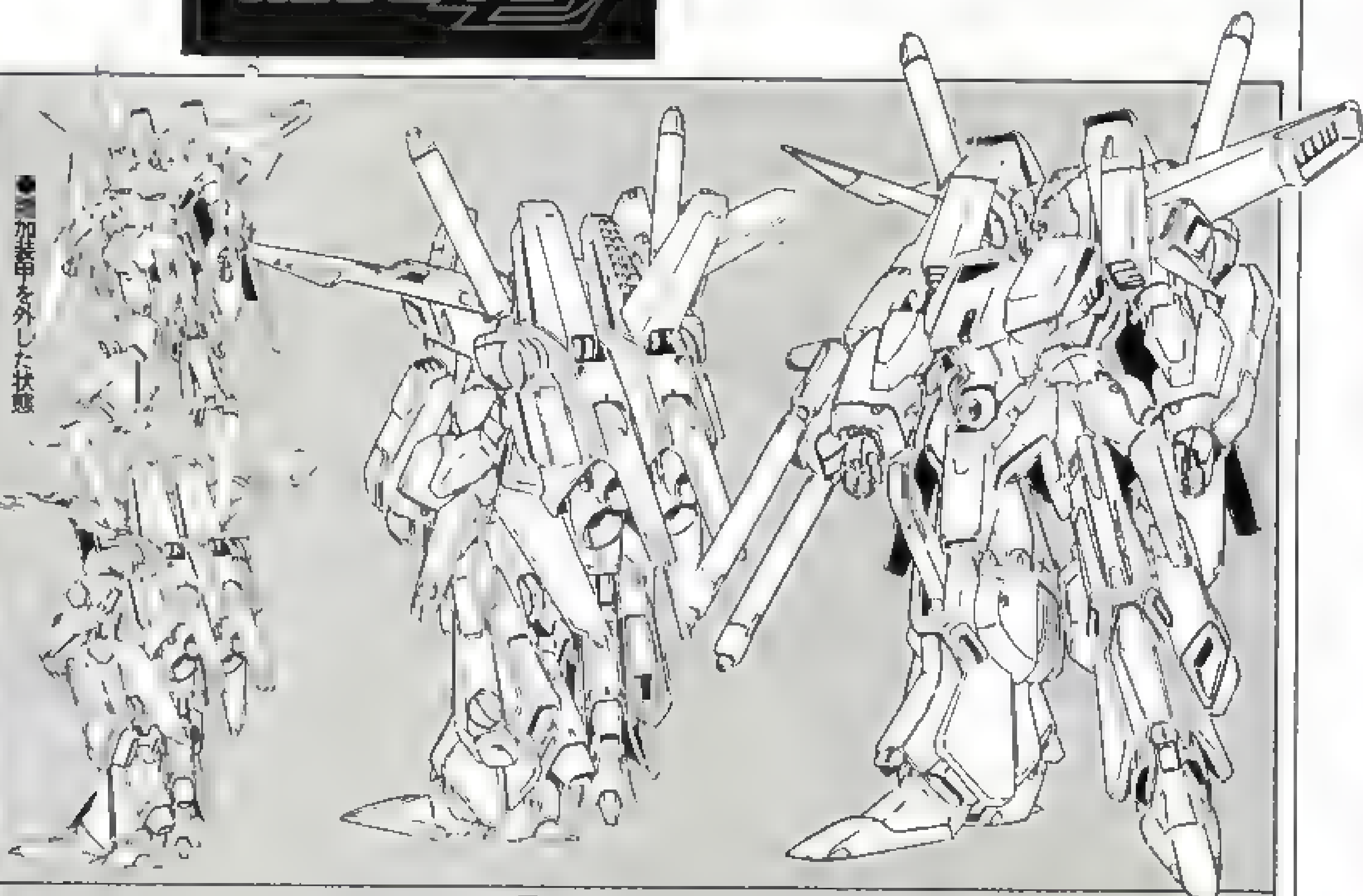
上半身とダブルビームライフル、コアブロックによって構成された戦闘機形態。コアブロックがない状態でも使用できる。

●全長/19,91m●翼巾/18.52m●本体重量/19,3t（Aパーツのみ）●全備重量/30.9t（コアファイターを含む）●スラスター総推力/53,560kg●武装/ダブルビームライフル

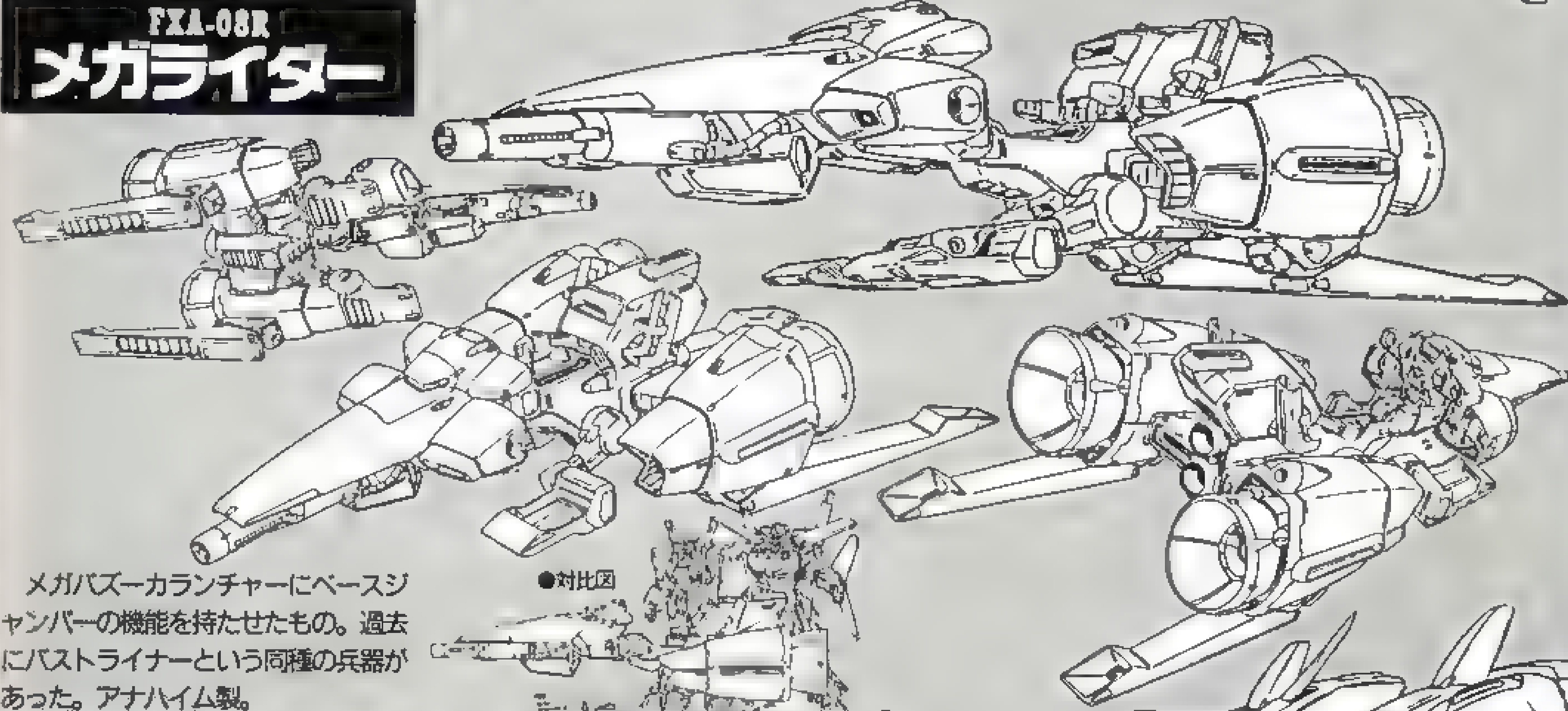
FA-010S
フルアーマーZZガンダム

MSZ－010がかかえていた変形機構の脆弱さを解決するために追加装備された装甲。さらに大量の兵器を組み込んでいる。本体もこの装甲に合わせバックパックなどが強化された。本体の型式番号はMSZ－010S。

FA-010S SPEC
●頭頂高／19.86m●本体重量／32.7t●全備重量／87.2t●ジェネレータ出力／7,860KW●スラスター総推力／124,800kg●センサー有効半径／16,200●装甲材質／ガンダリウム／合金●スプレーミサイルランチャー×2、ハイメガキャノン、16連装ミサイルポッド×2、8連装ミサイルポッド×2（増加装甲に装備されている分のみ）


●増加装甲を外した状態

FXA-08R
メガライダー


●対比図

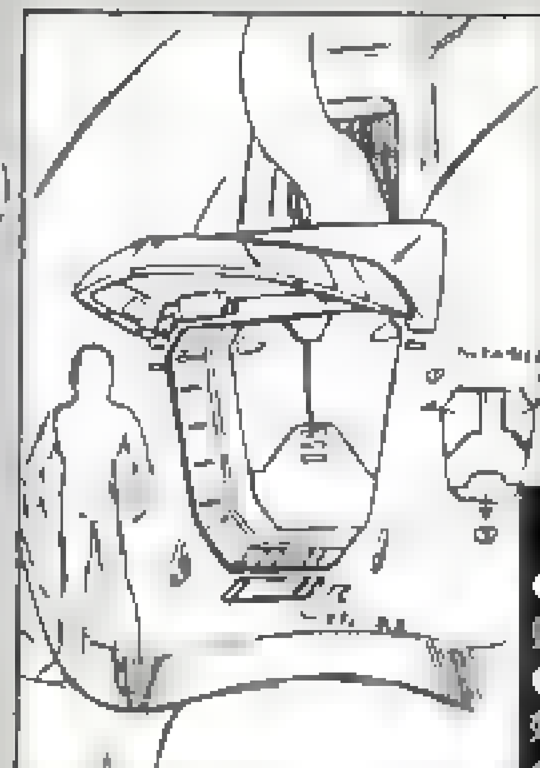
メガバズーカランチャーにベースジャンパーの機能を持たせたもの。過去にバストライナーという同種の兵器があった。アナハイム製。

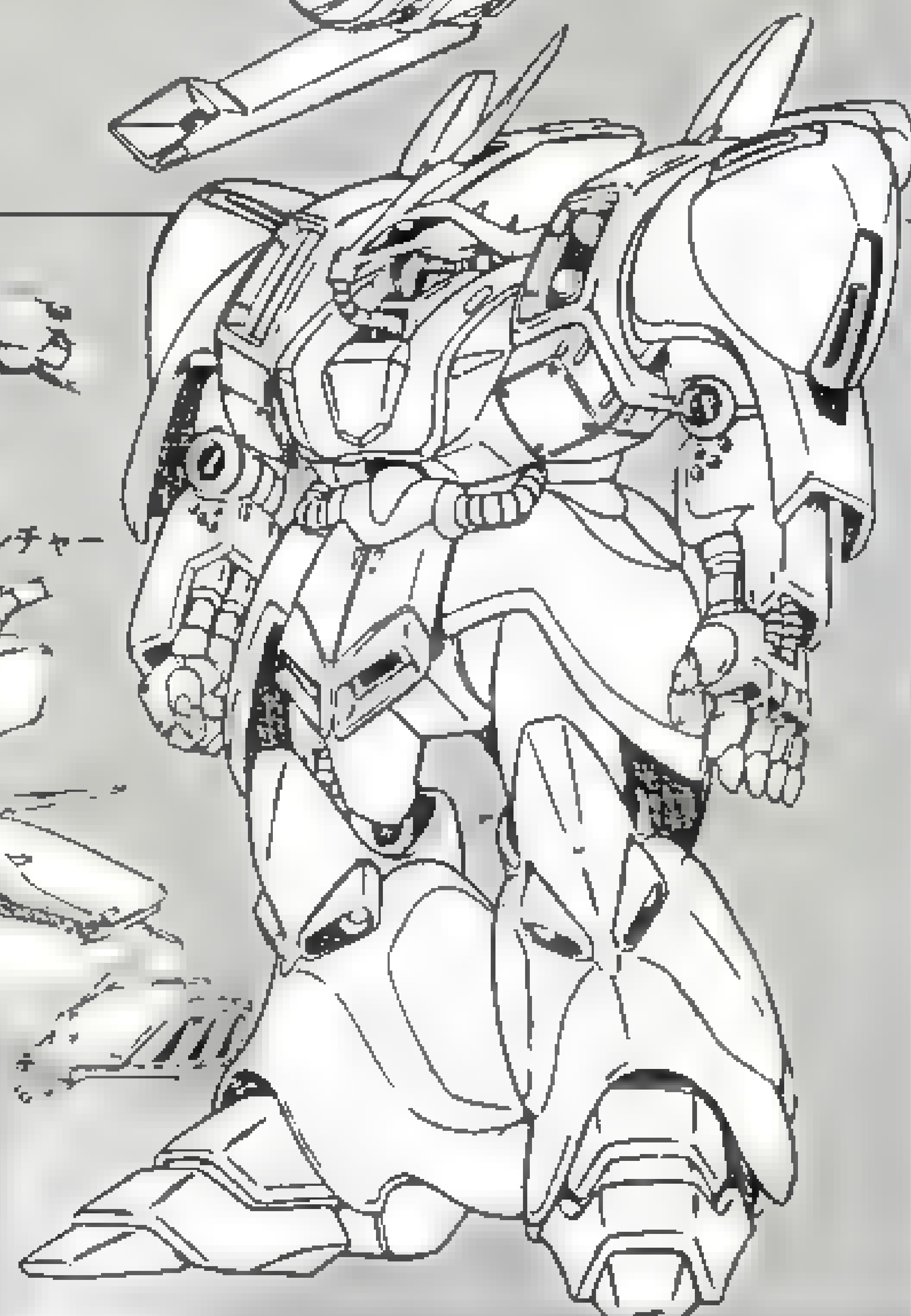
AMX-101
ガルスJ

ネオ・ジオン軍が地球攻略用に開発した陸戦用モビルスーツ。生産性は高いが、AMX－009に比較すると性能は低い。

●エネルギーガン
●アームパンチ機構
●フィンガーランチャー




●コクピットハッチ



AMX-101 SPEC
●頭頂高／19.5m●本体重量／52.7t●全備重量／78.3t●ジェネレータ出力／2,840KW●スラスター総推力／121,900kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ミサイルポッド、フィンガーランチャー、エネルギーガン、ビーム・サーベル

AMX-102
ズサ

AMX－101と共同作戦をとることを前提として開発された機体。後方支援と強襲攻撃用を主任務とする。また、ブースターを装着することで大気圏内飛行も可能。一年戦争時代にあった宇宙突撃艇のモビルスーツ版といってもよい。しかし、ブースターやミサイルポッドをはずすことで白兵戦にも対応する。

●ブースター側ミサイル

●ブースターのみを外した状態

●本体側ミサイル

AMX-101 SPEC

●頭頂高／15m●本体重量／23.7t●全備重量／74.5t●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力／120,400kg●センサー有効半径／10,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル、ミサイルポッド

●コクピットハッチ

●ブースター

AMX-006
ガザD

AMX－003の発展型。モビルスーツ形態での戦闘力が向上している。基本的に変形機構がAMX－003と同一であるため、生産ラインの部品的変更で量産することができる。武装関係は、全体的に火力が増強されている。その量産先行機がマシュマー隊に配備され、全滅している。

●MA形態時の機首

●MA形態

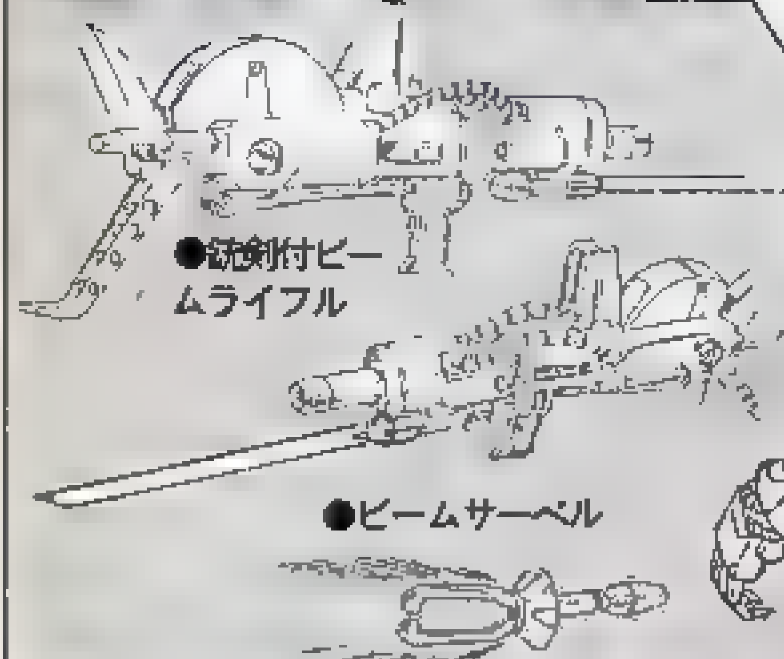
●ナックルハスター

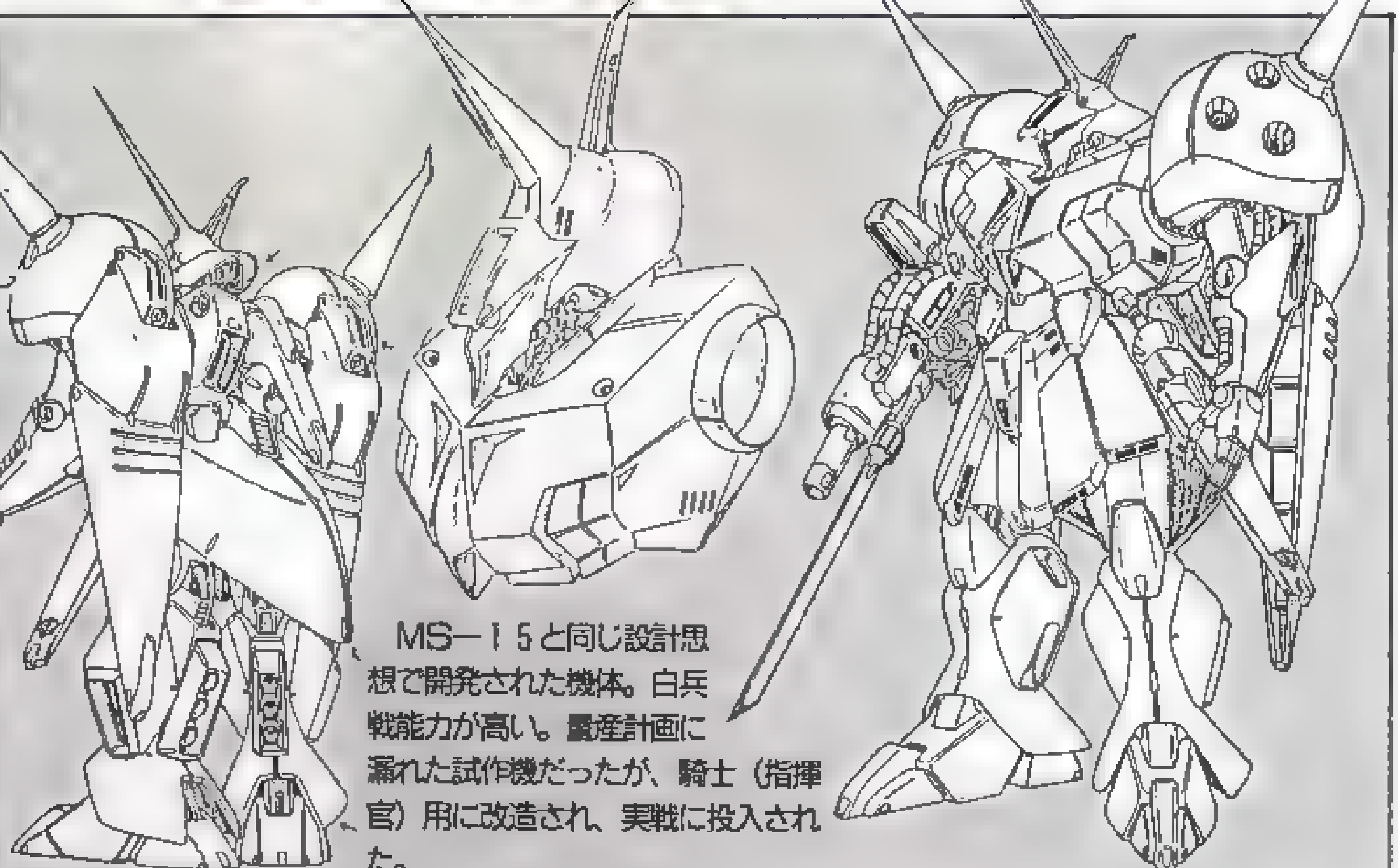
AMX-006 SPEC

●頭頂高／17m●本体重量／28.7t●全備重量／68.4t●ジェネレータ出力／2,140KW●スラスター総推力／98,200kg●センサー有効半径／10,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ミサイルランチャー×4、ビームサーベル×2、ナックルバスター、ビーム砲×2

●コクピットハッチ

アル AMX-104 R・ジャジャ



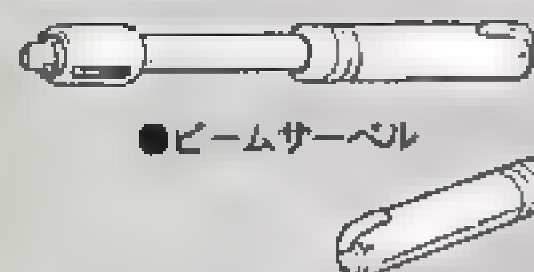


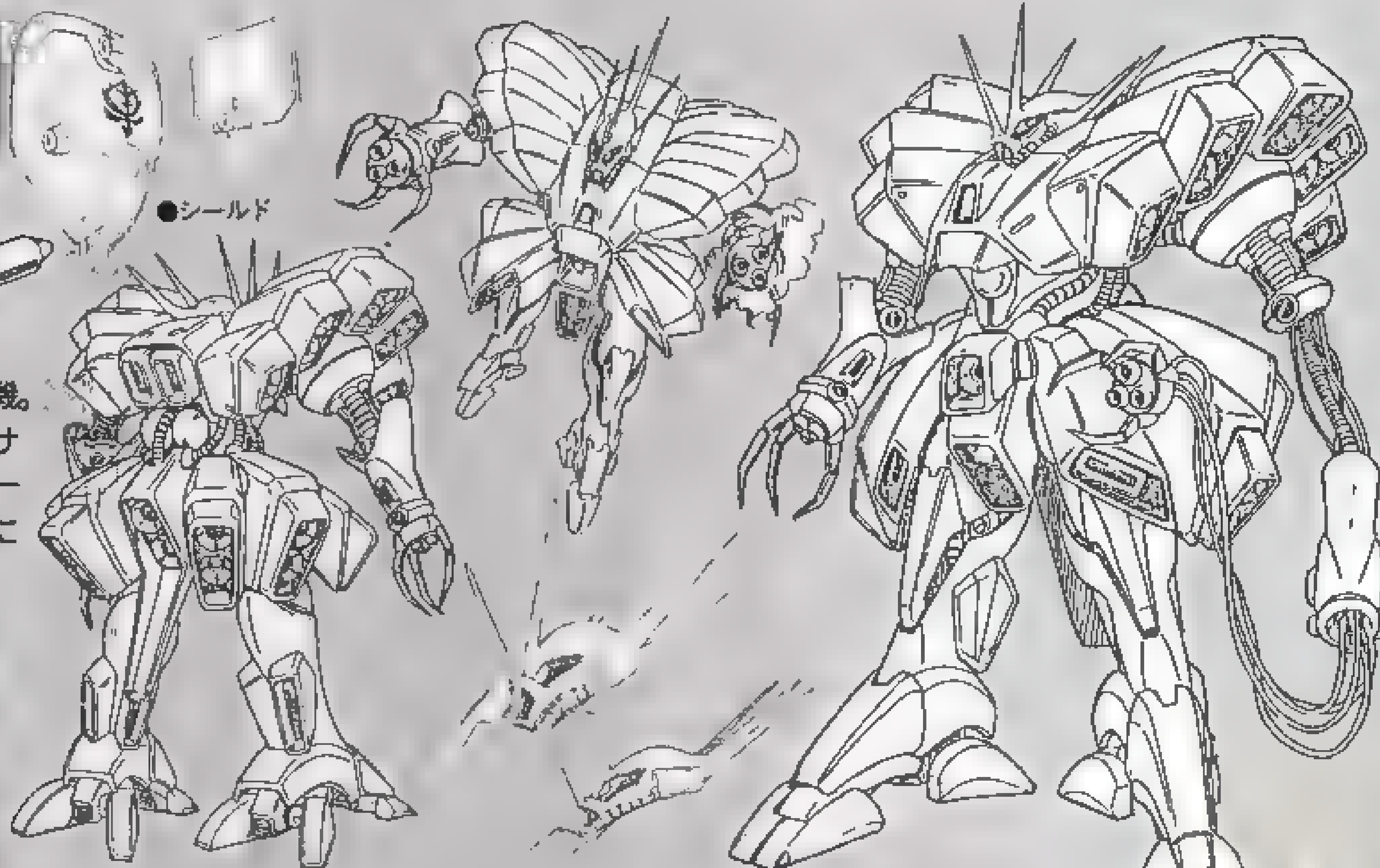
MS−15と同じ設計思想で開発された機体。白兵戦能力が高い。量産計画に漏れた試作機だったが、騎士（指揮官）用に改造され、実戦に投入された。

AMX-104

●頭頂高／20m●本体重量／36.4t●全備重量／67.5t●ジェネレータ出力／2,320KW●スラスター総推力／38,600kg●センサー有効半径／13,700m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／銃剣付ビームライフル、ビームサーベル、3連装ミサイルポッド×2

AMX-103 ハンマ・ハンマ





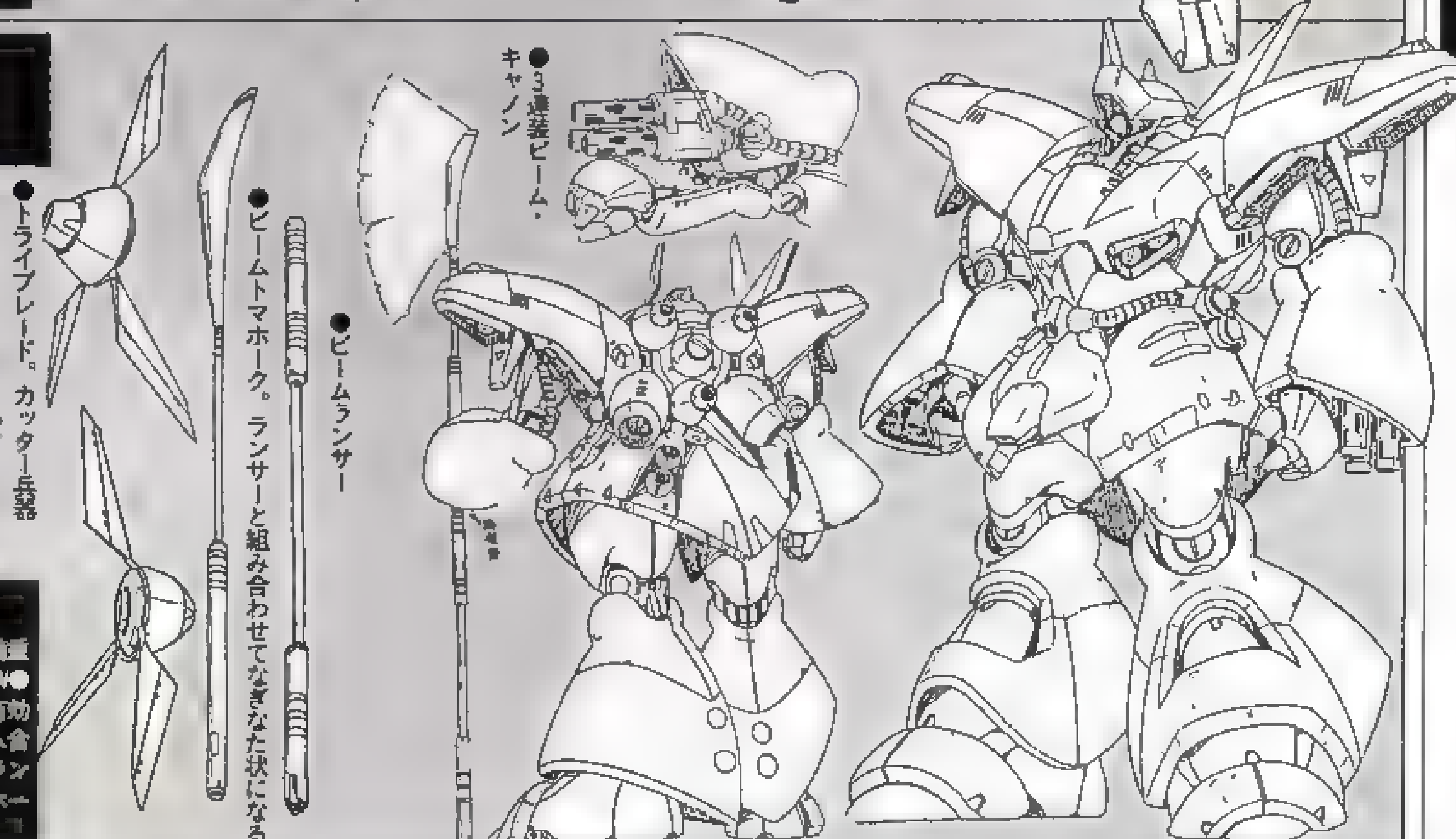
全身にスラスターを配置した高性能機。オールレンジ攻撃を可能とする有線式サイコミュを装備する予定であったが、一般人にも使えるサイコミュの開発が間に合わず、量産化されていない。

AMX-103 SPEC

●頭頂高／21.5m●本体重量／40.3t●全備重量／79.4t●ジェネレータ出力／3,820KW●スラスター総推力/258,200kg●センサー有効半径／14,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／3連装ビーム砲×2、ビームサーベル×2、メガ粒子砲付シールド

AMX-009 ドライセン

MS−09系の最終型。本来、AMX−101、102と同じように地球降下作戦用に開発された陸戦重視設計の機体である。しかし、宇宙戦でも充分な性能を発揮するため汎用型に分類されている。白兵戦用の装備が多く、トライカッターという特異な兵器を持っている。



AMX-009 SPEC

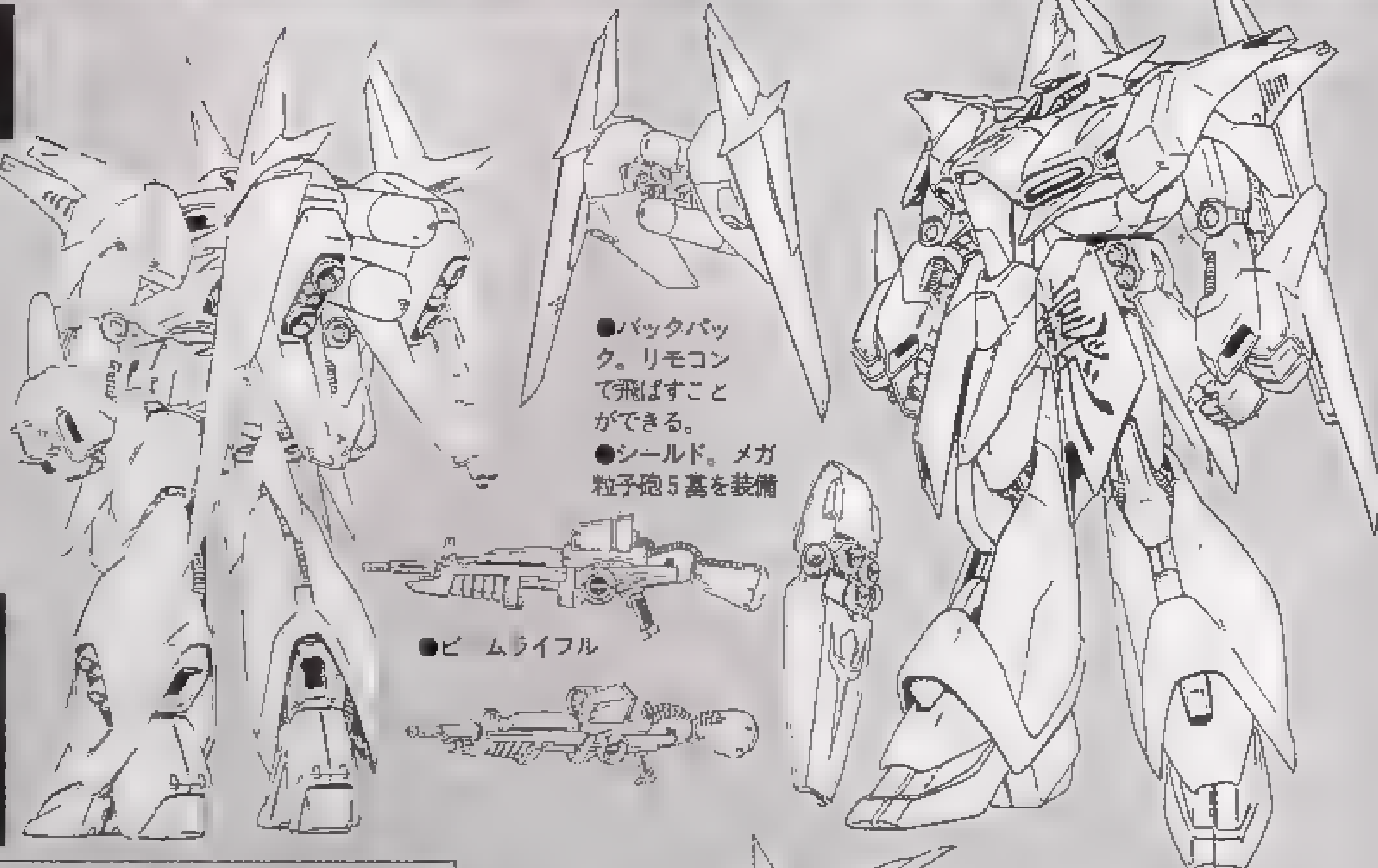
●頭頂高／22m●本体重量／36.7t●全備重量／66.8t●ジェネレータ出力／2,380KW●スラスター総推力/107,800kg●センサー有効半径／13,100m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームキャノン×6、ビームランサー、トライブレード×3、ビームトマホーク

AMX-107 バウ

可変モビルスーツだが、機体をふたつに分類し、おのおのが可変するというエゥーゴのMSZ－010に似た機構を採用している。パイロットは1名で下半身が変形したバウナッターは無線で制御される。この機能を応用し、従来とは違った戦法をとることができる。試作機はオレンジ、量産機はグリーンの機体色である。

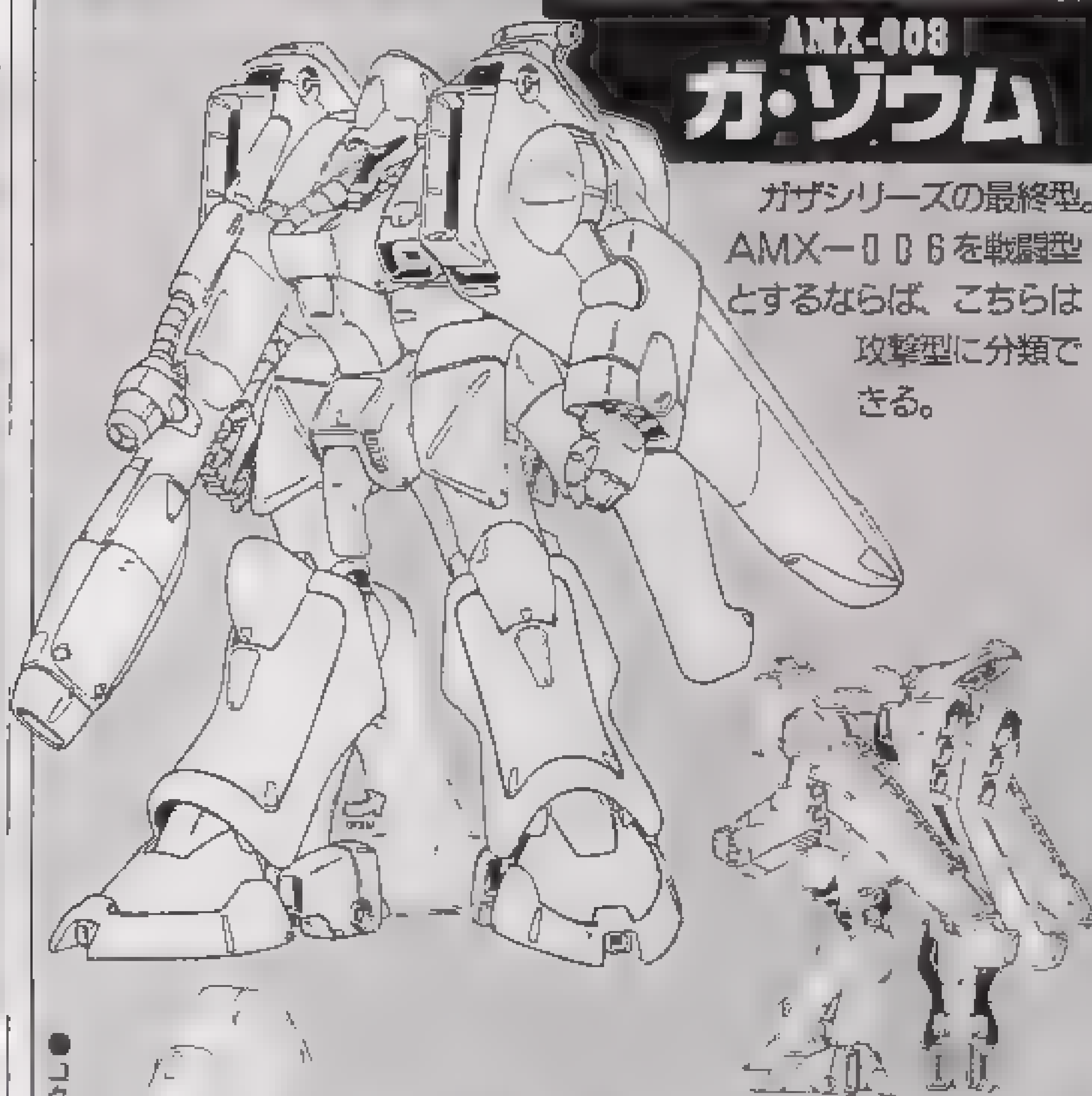
AMX-107 SPEC

●頭頂高／18.5m●本体重量／34.7t●全備重量／67.5t●ジェネレータ出力／2,410KW●スラスター総推力／75,040kg●センサー有効半径／12,200m●装甲材質／ガンダリウム合金／武装／ビームライフル、ビームサーベル、メガ粒子砲付シールド（ミサイル×6）



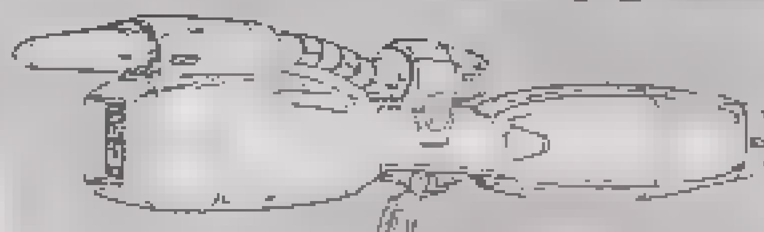
AMX-008 ガ・ゾウム

ガザシリーズの最終型。AMX－006を戦闘型とするならば、こちらは攻撃型に分類できる。

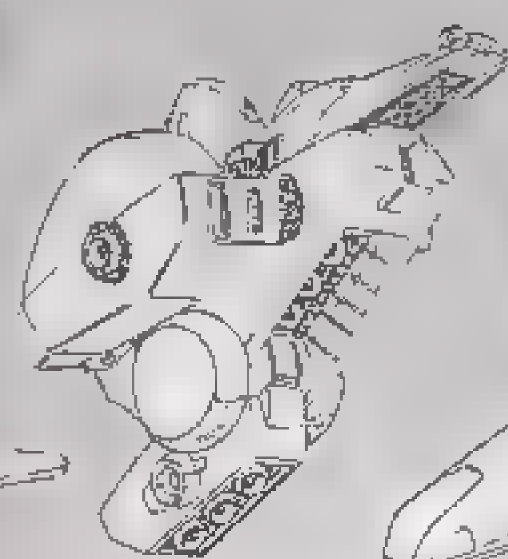


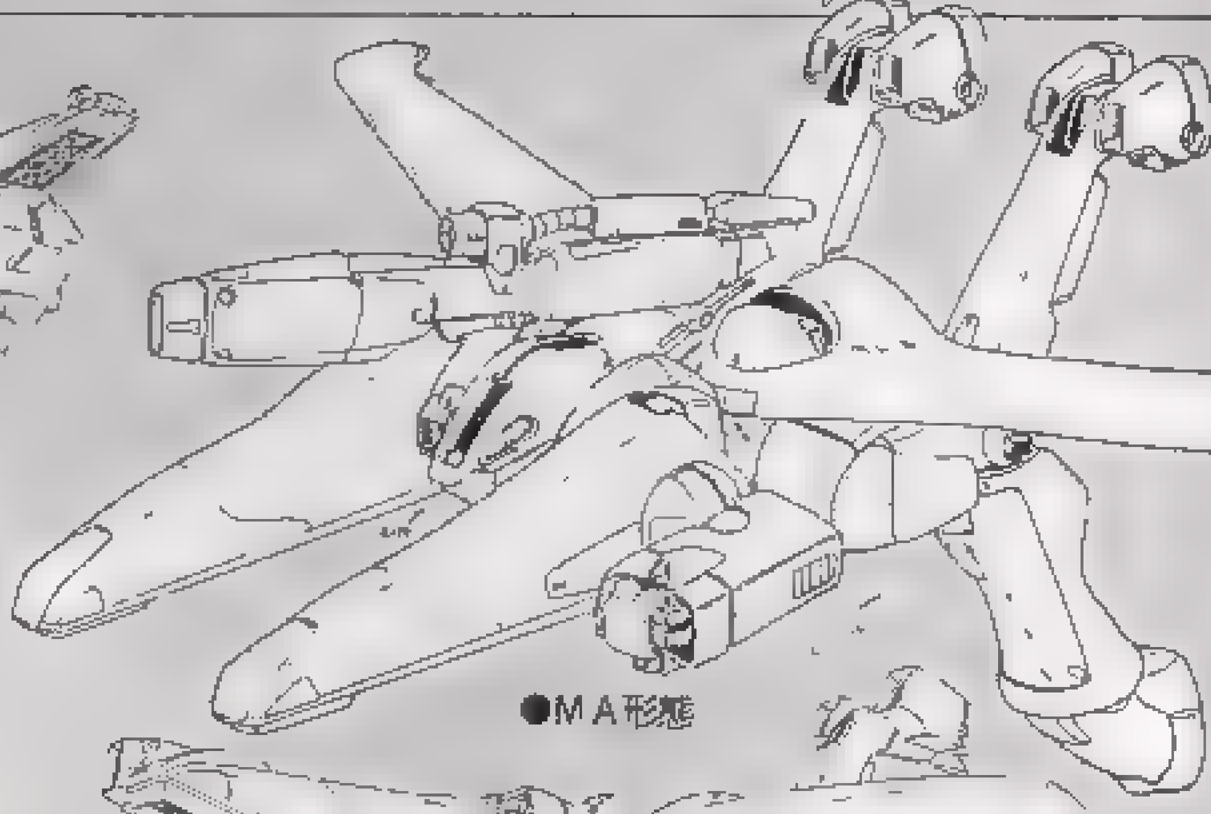










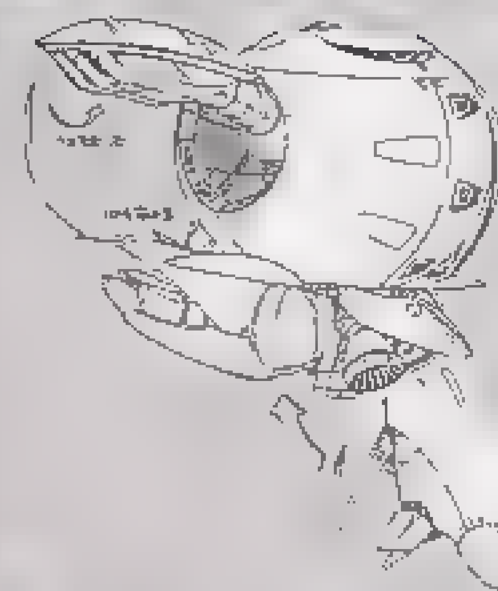


AMX-008 SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／31.6t●全備重量／58.2t●ジェネレータ出力／1,840KW●スラスター総推力／92,280kg●センサー有効半径／11,200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ハイパーナックルバスター、9連装ミサイルランチャー×2、ビームサーベル（ビームガンとしても使用可能）×2



AMX-109
カプール



●水上航行形態

ネオ・ジオン軍が地球攻略用に開発した水陸両用型モビルスーツ。MSM-03の発展型である。手足を胴体に格納することができる。これも一種の可変機能といってもよいだろう。だが、アクシズ内で作られた機体であったため、パイロットは連邦製のザクマリナーを好んだ。

AMX-109 SPEC

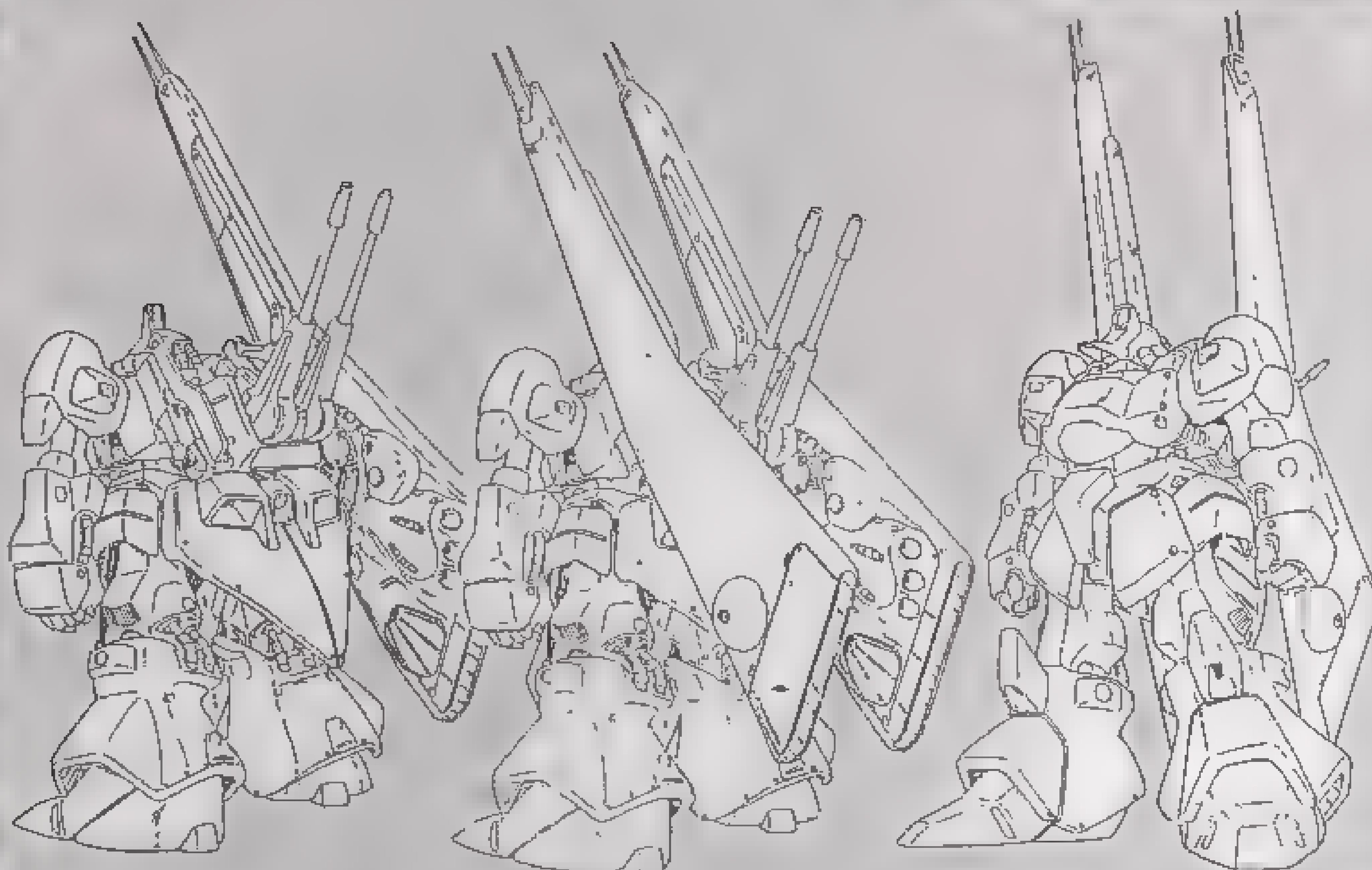
●頭頂高／16.5m●本体重量／38.7t●全備重量／57.5t●ジェネレータ出力／3,680KW●ロケット総推力／6,800kg●センサー有効半径／12,300m（大気中）7,600m（水中）●装甲材質／ガンダリウム合金（二重装甲）●武装／レーザービーム[illegible]ニックブラスト[illegible]ミサイル×[illegible]

RMS-099B
シュツルム・ディアス

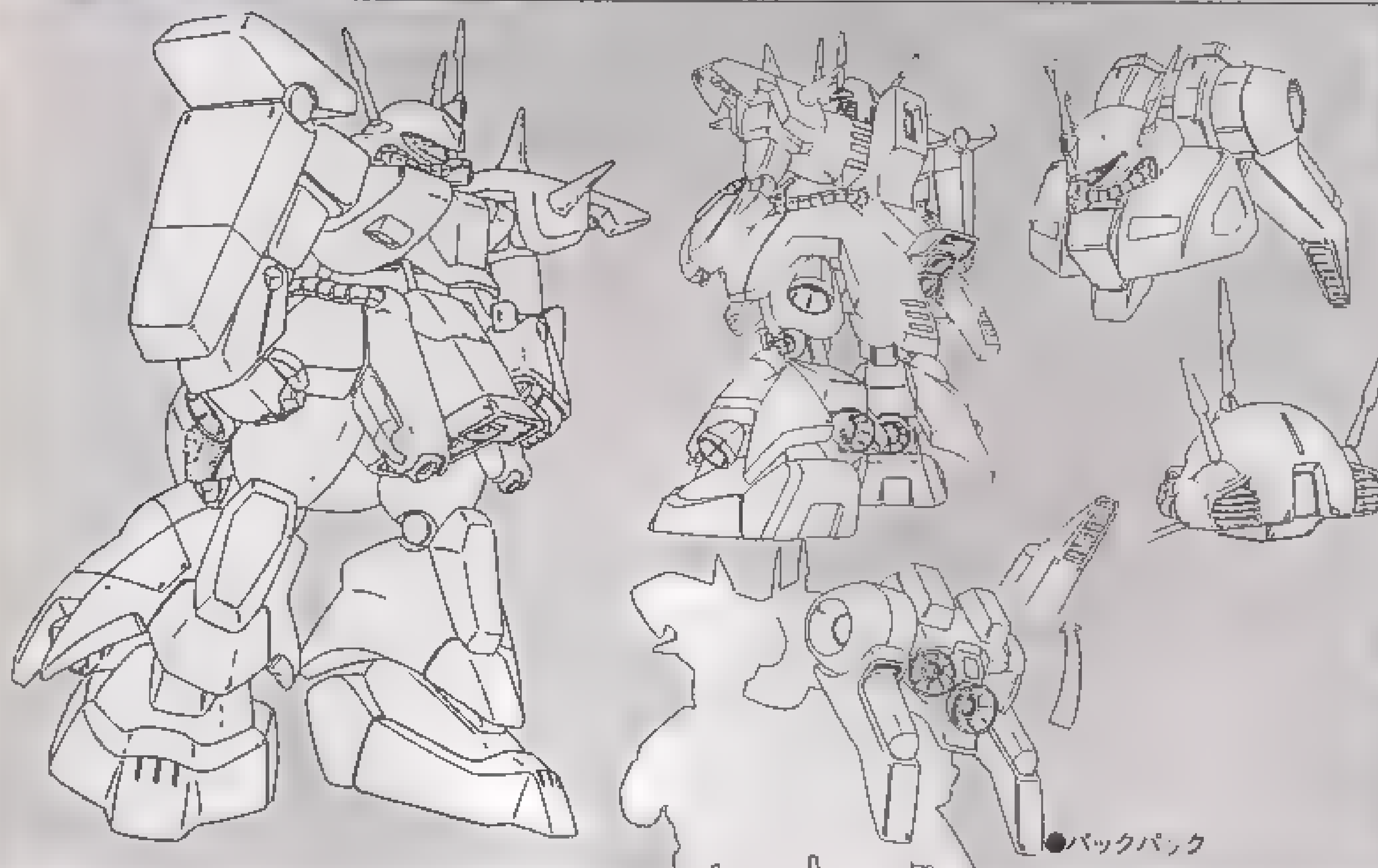
RMS-099の火力増強型。主な改造点としては、背部のランダムバインダーをメガ粒子砲を内蔵するグライバインダーに換装している。開発はもちろんアナハイム社で行われたが、政治的裏取引きによってエゥーゴからネオ・ジオンに数機が譲渡されている。本来はリック・ディアス隊の中から選ばれたエリート・パイロットチーム用に支給される予定であった。

RMS-099B SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／32.5t●全備重量／61.3t●ジェネレータ出力／1,920KW●スラスター総推力／105,000kg●センサー有効半径／11,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームカノン×2、ビームピストル×2、バルカンファランクス×2



AMX-011
ザクIII



MS-06系の最終型として開発された機体。基本コンセプトはポテンシャルの高いボディに作戦に応じたさまざまな兵装を装備されるというものであった。それは火器にとどまらず、バックパックからスカートアーマーまで含まれていた。だが、試作機の完成がAMX-014と同時期であり、火力、推力において劣っていたため量産化は見送られた。

AMX-011

●頭頂高／21m●本体重量／44.2t●全備重量／68.3t●ジェネレータ出力／2,150KW●スラスター総推力／172,600kg●センサー有効半径／9,700m●装甲材質／ガンダリウムγコンポジット●武装／ビーム砲（口吻部）ビーム砲×2（両腰前部）

AMX-011S
ザクIII改

AMX-011の改造機であるが、本来のオプション兵装を流用しているため特別な改造点は少ない。大きく変更されているのは頭部で口吻部のメガ粒子砲がなくなり側頭部に30㎜バルカン砲が装備された。流用した兵装は突撃戦用のもので、推力が大幅に増強され、燃料積載量も多く稼動時間が延長されている

●ビームライフル

●ビームサーベル。ビームランチャーのバレルを用いる

●コクピットハッチ

AMX-011S

●頭頂高／21m●本体重量／44.3t●全備重量／71.4t●ジェネレータ出力／2,860KW●スラスター総推力/211,500kg●センサー有効半径／9,700m●装甲材質／ガンダリウムγコンポジット●武装／ビーム砲×2、ビームサーベル×2、30㎜バルカン×2、ハイドボンブ投下機

RGM-86R
GMIII

一年戦争時代に量産されたRGM-79の発展型。RGM-79Rはマイナーチェンジにとどまったが、この機体は生産量を重視しながらも、新技術を積極的に取り入れている。特筆すべき点は、オプション兵装として各種ミサイルを装備したことで、RGM-86Rは支援用モビルスーツとして確立したといえよう。

●小型ミサイルポッド（ノーマル）

●大型ミサイルランチャー

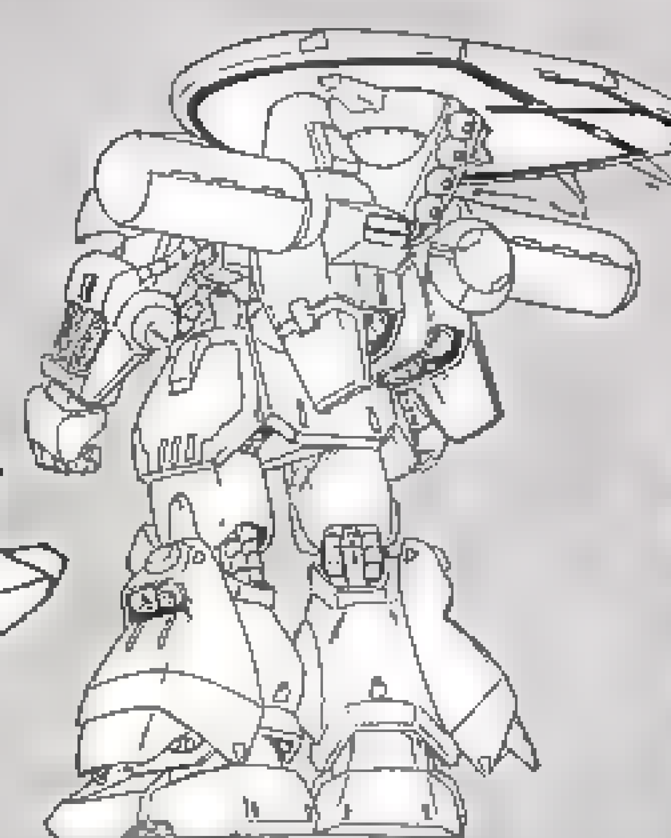
●ビーム・ライフル

RGM-86R SPEC

●頭頂高／18m●本体重量／38.6t●全備重量／56.2t●ジェネレータ出力／1,560KW●スラスター総推力／81,200kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／チタン合金、一部ガンダリウムを採用●武装／ミサイルポッド×2、ミサイルランチャー×2、ビームサーベル、ビームライフル、バルカン砲×2

ミドル・モビルスーツ





シャングリラのジャンク屋で使用されていた作業用中型モビルスーツ。宇宙でも使用できる。

RMS-119
アイザック

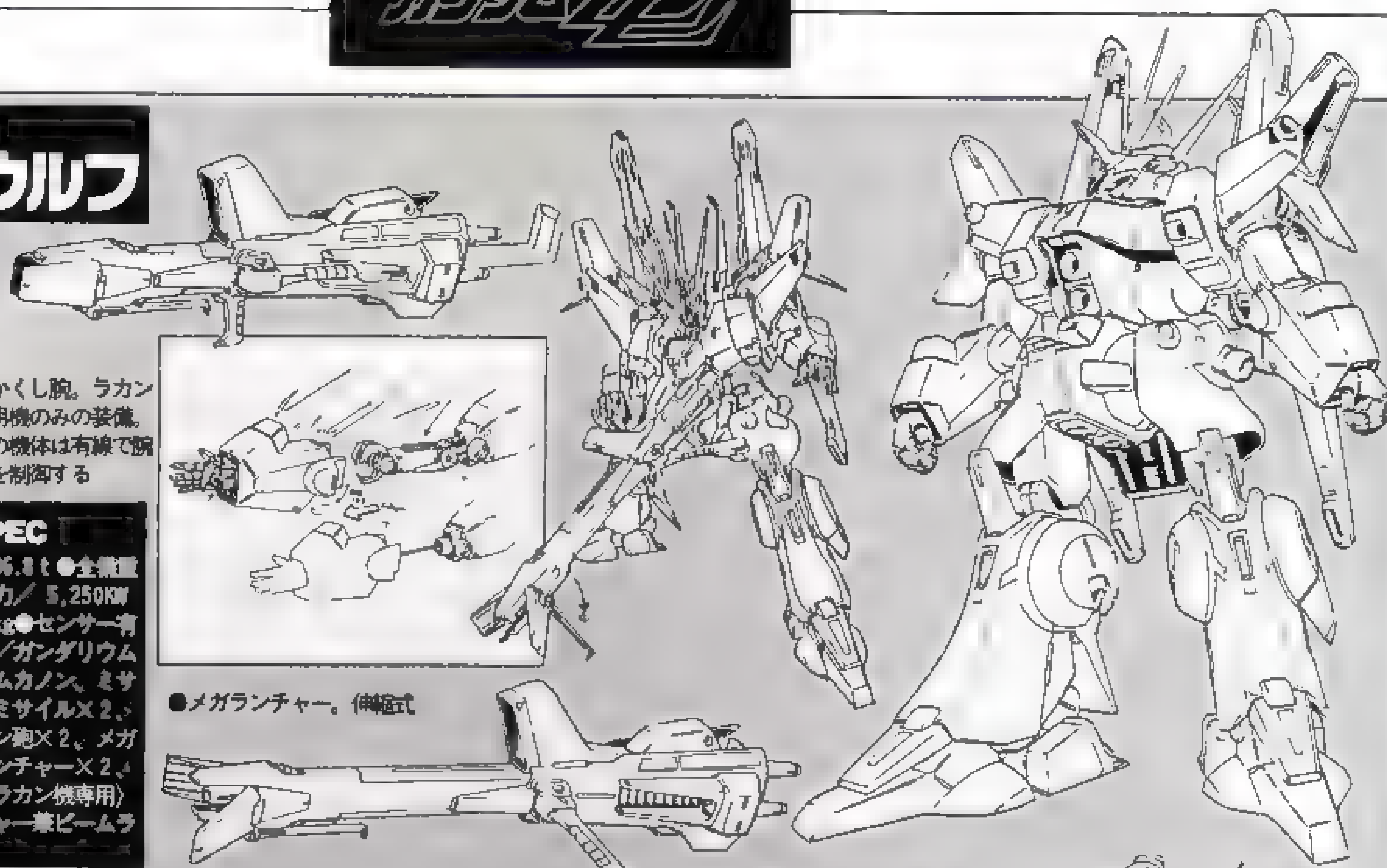
偵察用モビルスーツ。開発は連邦軍だが、ネオ・ジオン軍に奪われた。

RMS-119 SPEC

●頭頂高／18.3m●本体重量／41.6t●全備重量／73.5t●ジェネレータ出力／1,430KW●スラスター総推力／64,800kg●センサー有効半径／26,000m●装甲材質／チタン合金、セラミック複合材●武装／なし（状況により携帯武器使用）

AMX-014
ドーベン・ウルフ

一般人にも扱えるサイコミュを装備した重モビルスーツ。MRX-010を参考にして開発している。



●かくし腕。ラカン専用機のみの装備。他の機体は有線で腕部を制御する

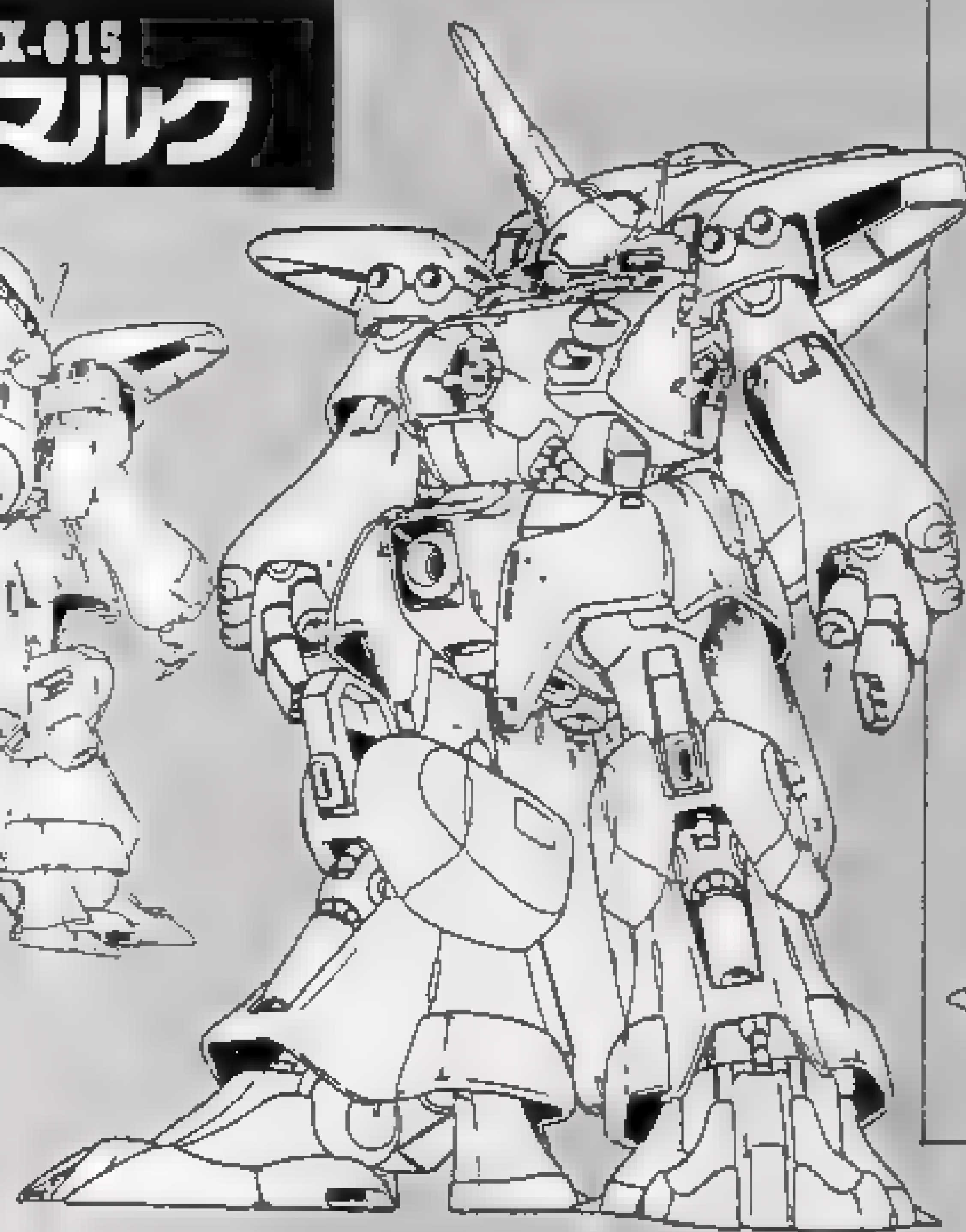
●メガランチャー。伸縮式

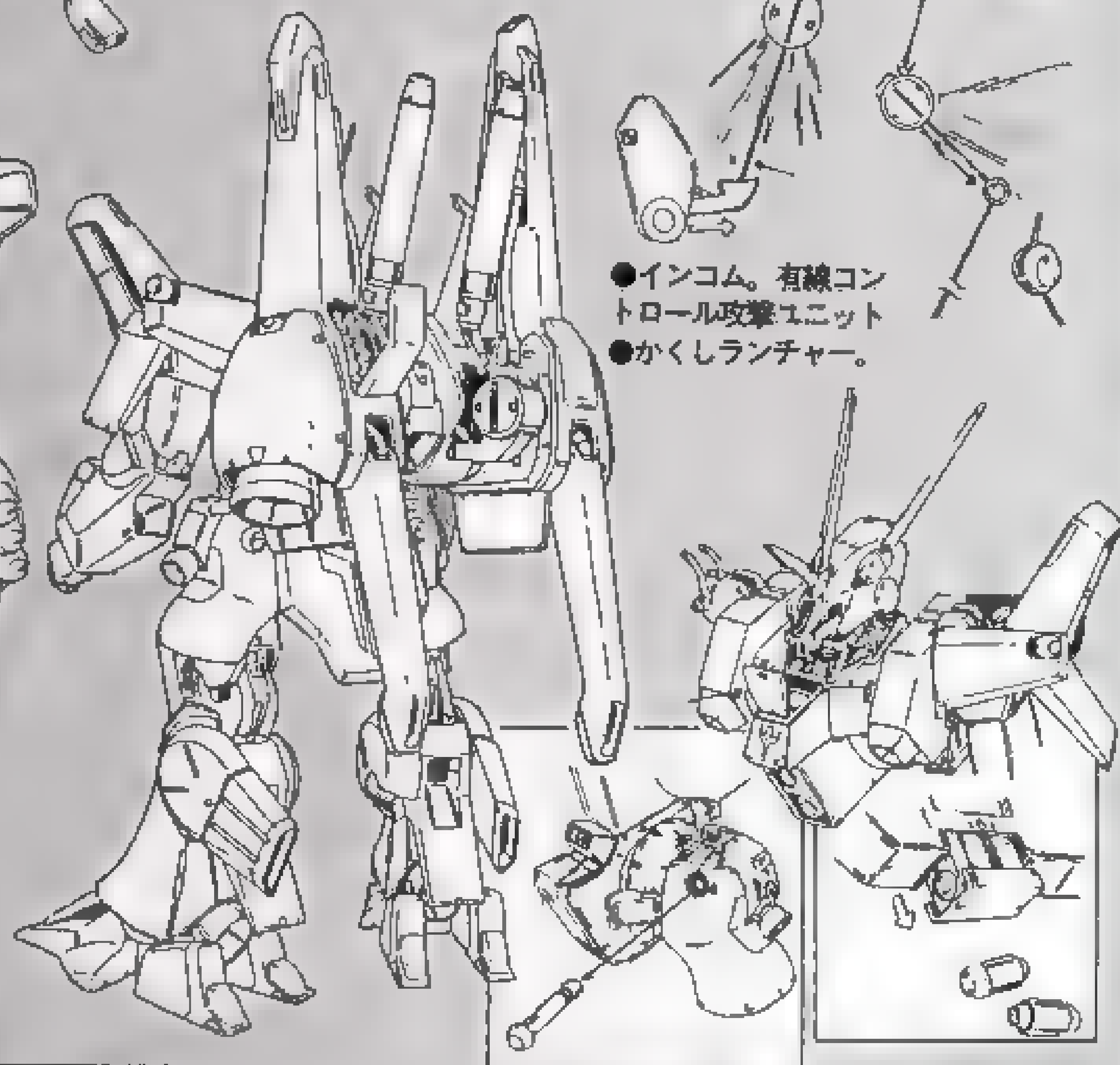
AMX-014 SPEC

●頭頂高／22m●本体重量／36.8t●全備重量／74.5t●ジェネレータ出力／5,250KW●スラスター総推力／87,300kg●センサー有効半径／12,000m●装甲材質／ガンダリウム＊コンポジット●武装／ビームカノン、ミサイルランチャー、対艦用大型ミサイル×2、インコムビーム、30mmバルカン砲×2、メガ粒子砲、グレネード弾撃しランチャー×2、ハンドビーム×2、隠し腕（ラカン機専用）ビームサーベル、メガランチャー兼ビームライフル

AMX-015
ゲーマルク



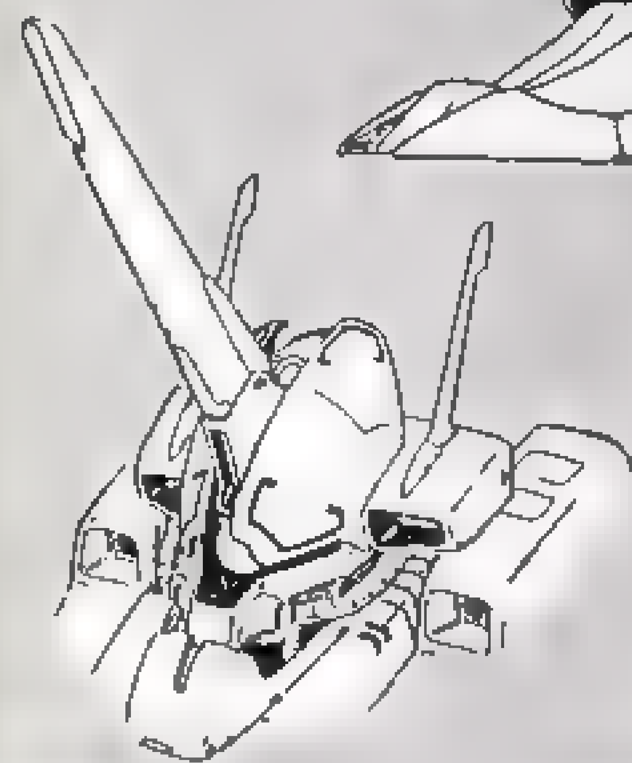


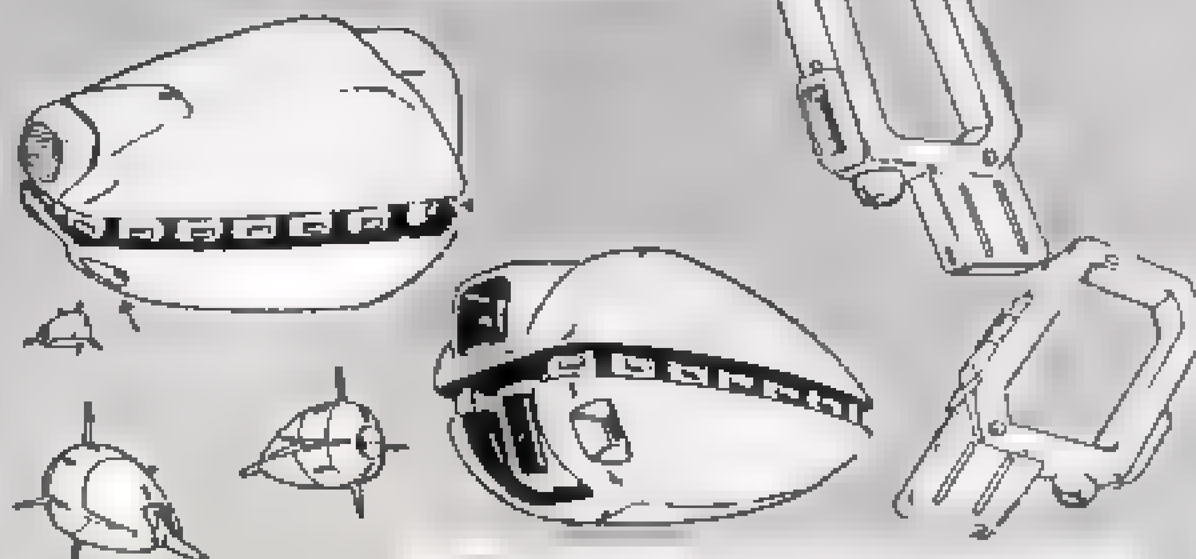


●インコム。有線コントロール攻撃ユニット

●かくしランチャー。

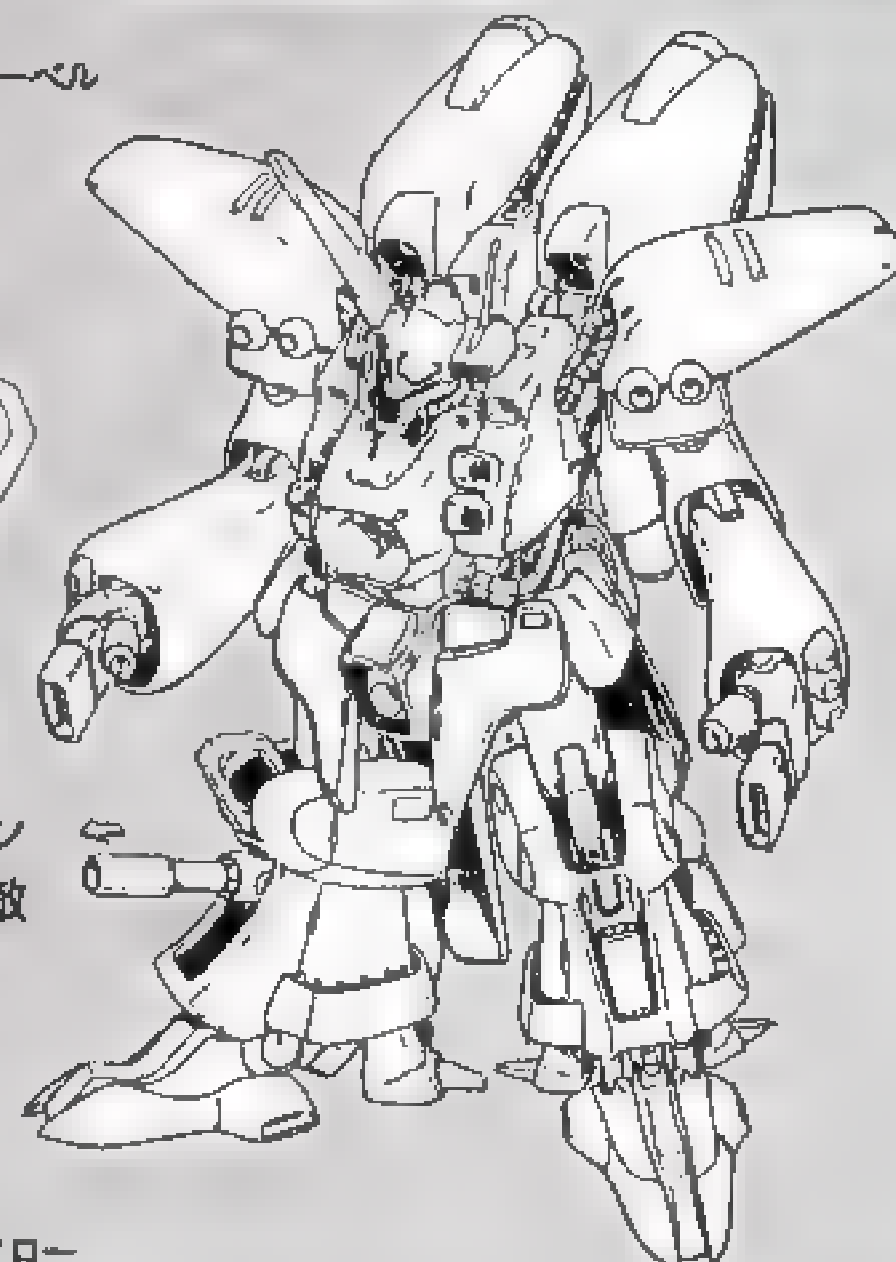
●ビームサーベル



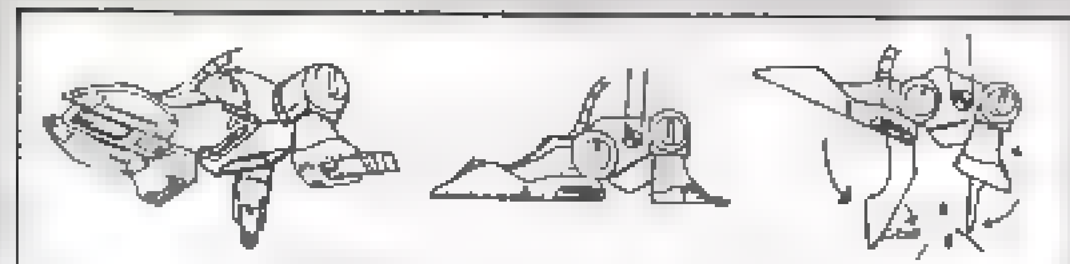


●チルドファンネル

●マザー・ファンネル。内部にチルドファンネル10～14機搭載している。単独で飛行可能



強化人間専用機。マザーファンネルによって長距離ファンネル攻撃が可能となった。火力の点ではAMX-014に匹敵する。



●クロー

AMX-015 SPEC

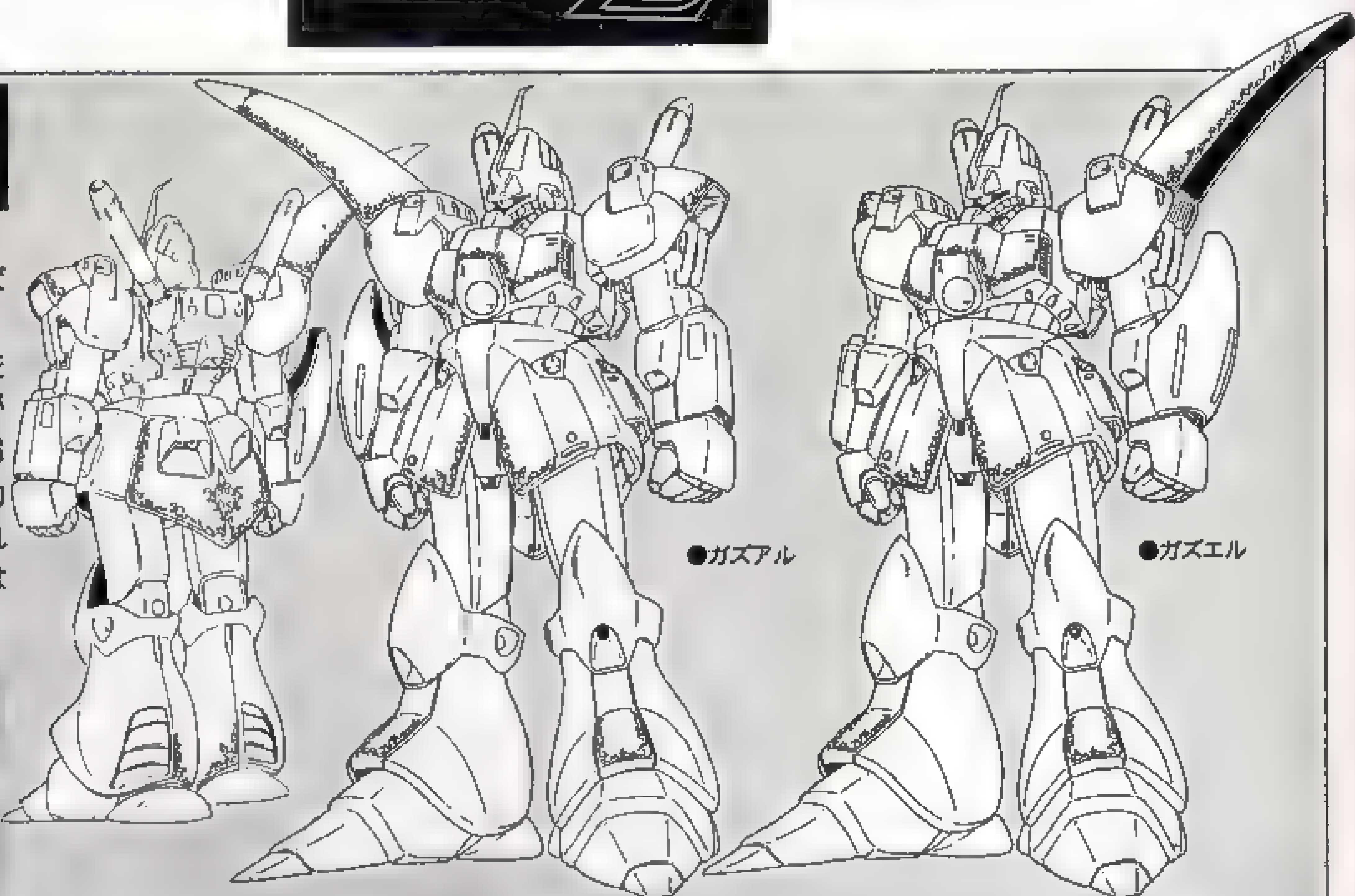
●頭頂高／22m●本体重量／46.3t●全備重量／78.7t●ジェネレータ出力／8,320KW／●スラスター総推力／92,400kg●センサー有効半径／11,700m●装甲材質／ガンダリウム●武装／2連装ビームランチャー×2、ハイパーメガ粒子砲、2連装メガ粒子砲×2、メガ粒子砲×2、3連装メガ粒子砲×2、ビームライフル×2、3連装グレネードランチャー×2、ビームサーベル×2、メガ・ビームカノン×2、チルドファンネル×28機

AMX-117R(L)
ガズアル(ガズエル)

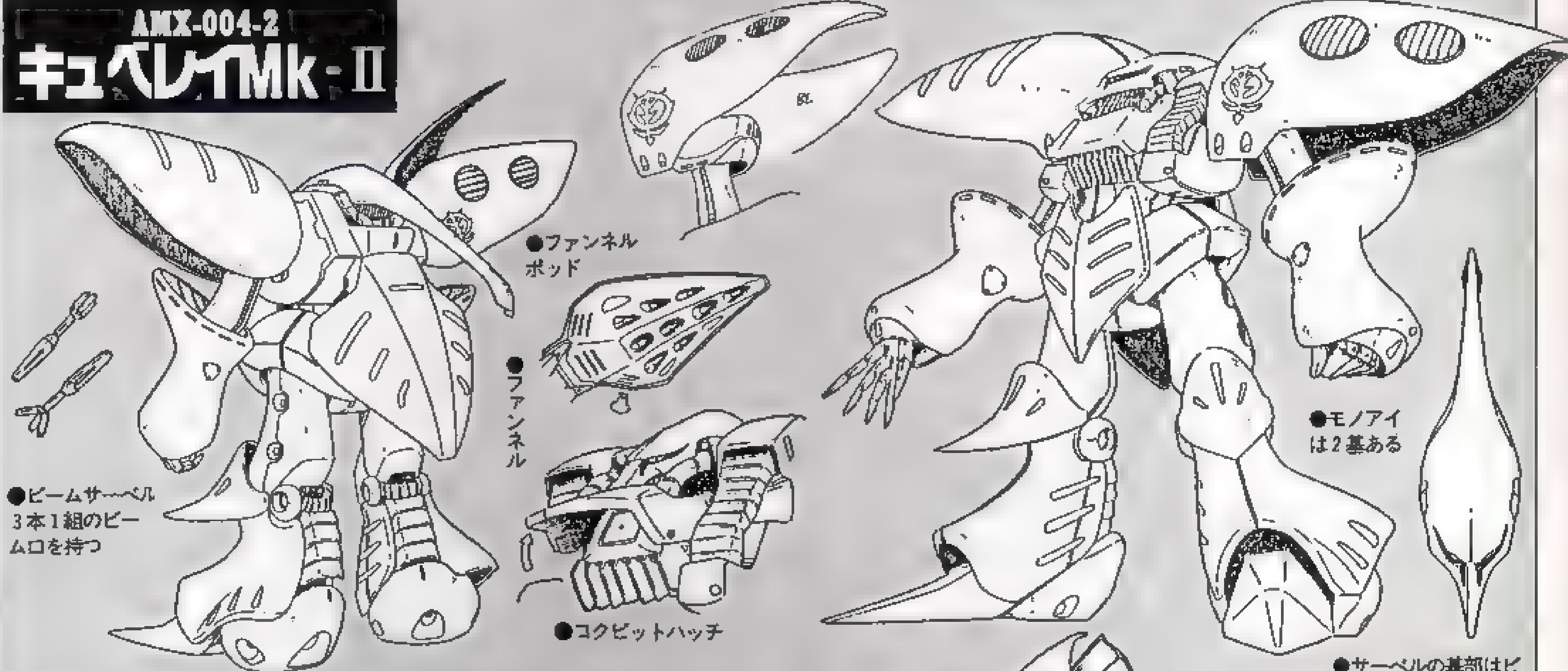
一年戦争時代に量産されたMS-17Bの改造機。ロイヤルガードと呼ばれる親衛隊専用機である。ハマーン・カーンの乗るAMX-004の両脇を防衛するために、右用と左用の2機が開発された。連邦軍で使用するRMS-117よりもジュネレータ出力、推力装甲材質にいたるまでの高性能化されている。肩のつき出したアーマーには各種兵器を内蔵可能だ。

AMX-117R(L) SPEC

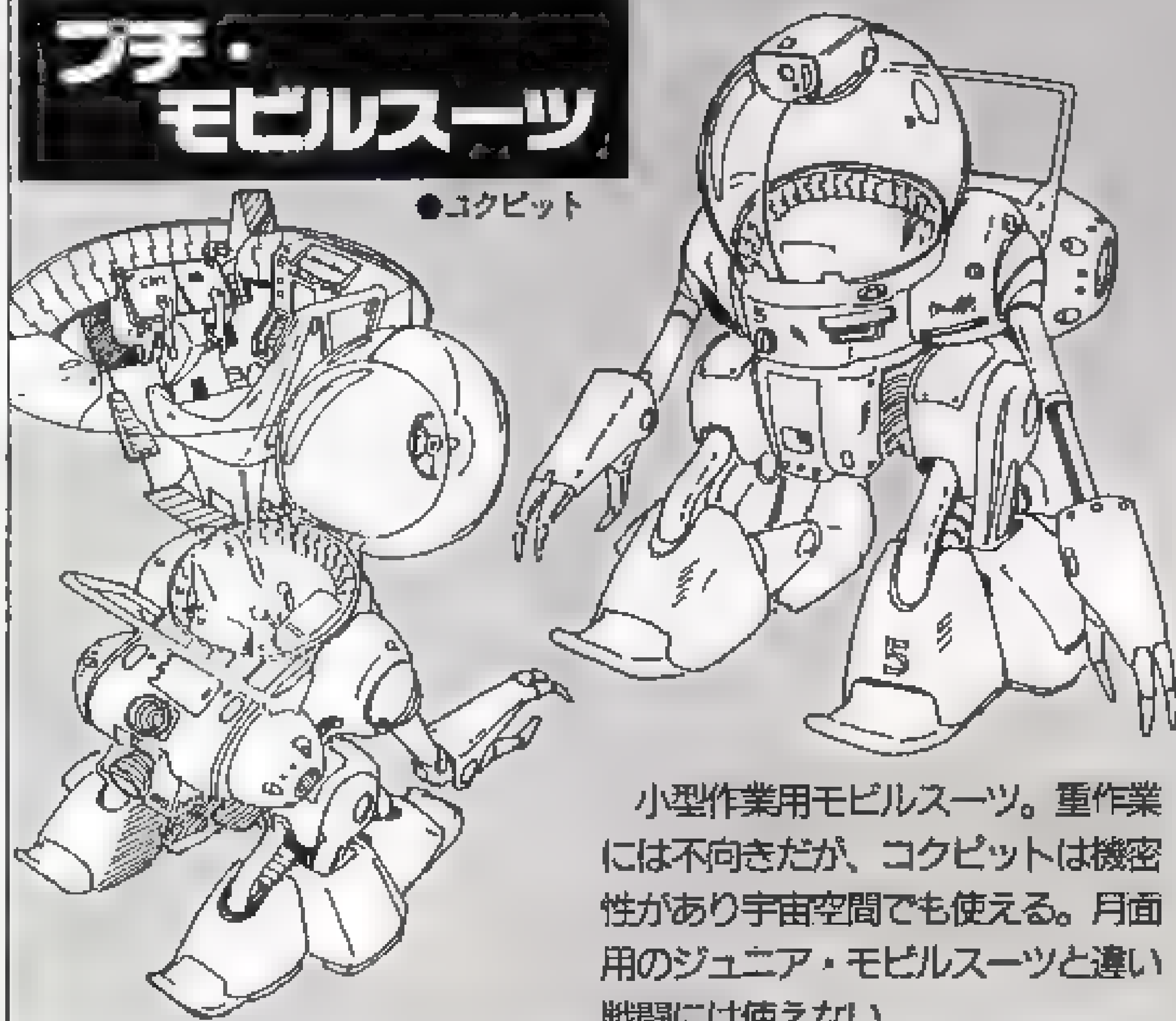
●頭頂高／19m●本体重量／48.5t●全備重量／70.8t●ジェネレータ出力／2,130KW●スラスター総推力／76,400kg●センサー有効半径／10,300m武装／ビームキャノン兼大型ビームサーベル×2、ビームサーベル×2、ヒート・ランス



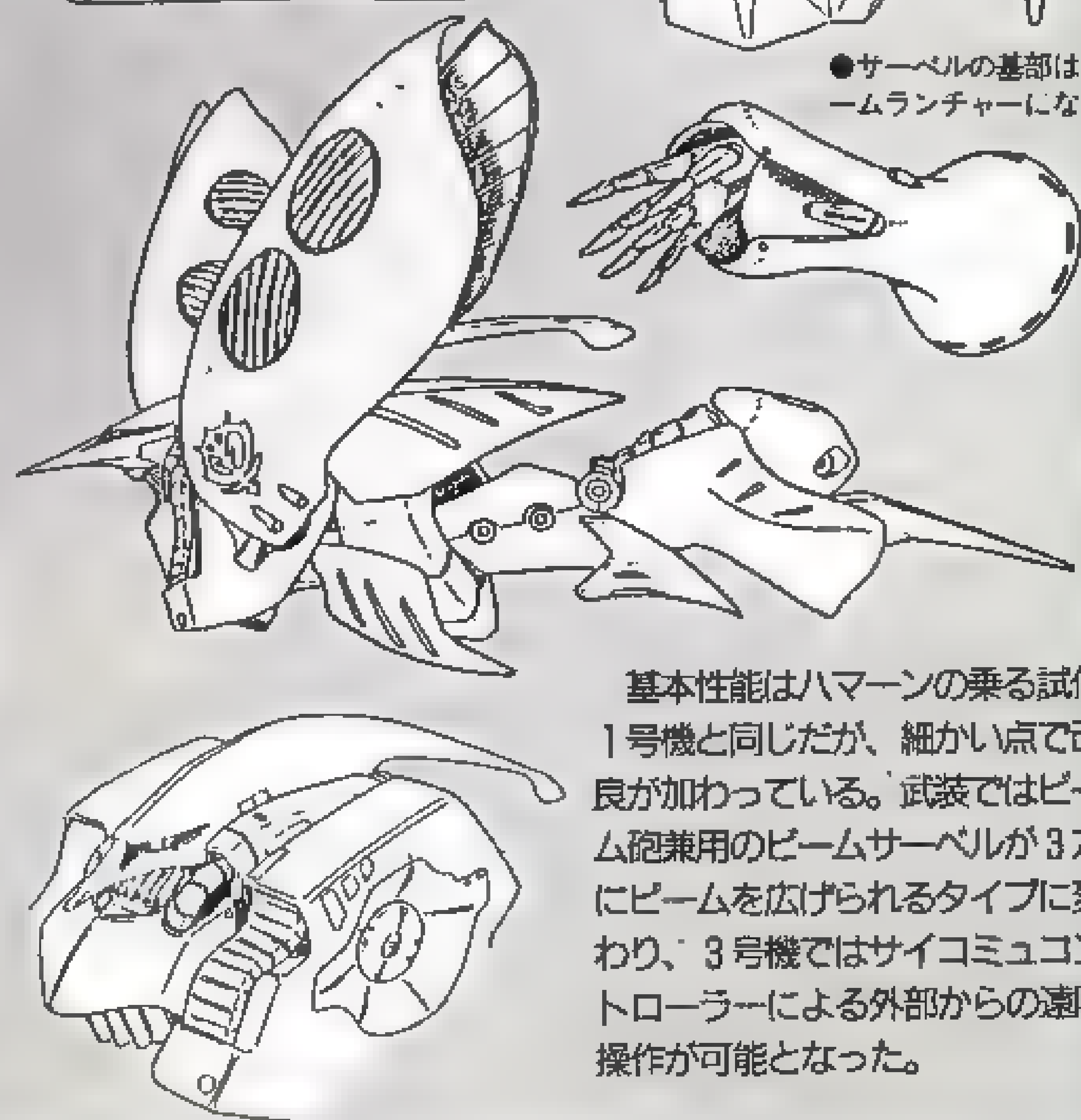
AMX-004-2
キュベレイMk-II



プチ・モビルスーツ

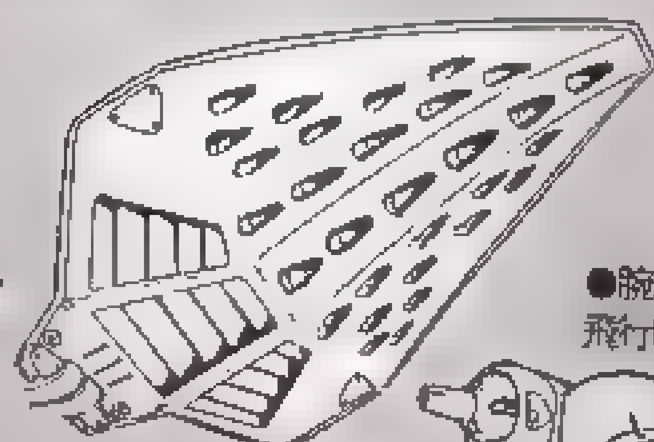


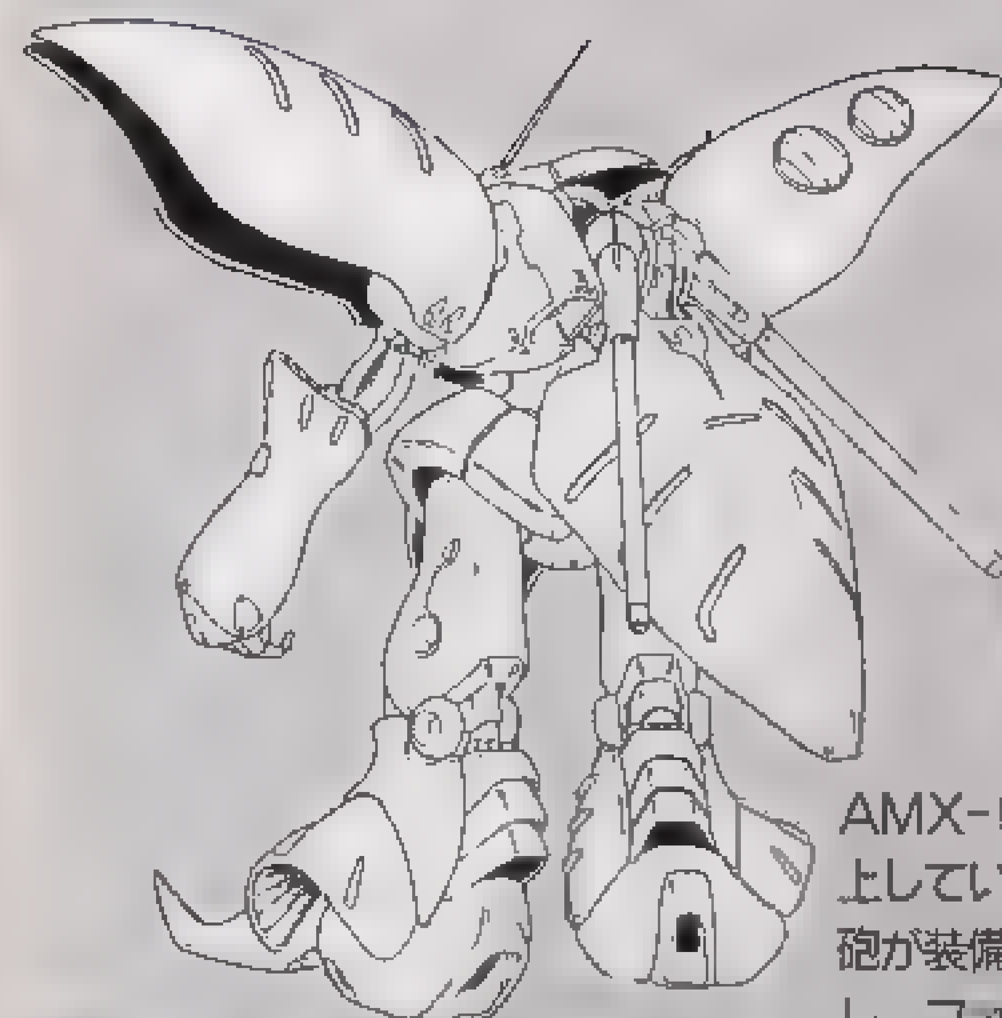
小型作業用モビルスーツ。重作業には不向きだが、コクピットは機密性があり宇宙空間でも使える。月面用のジュニア・モビルスーツと違い戦闘には使えない。



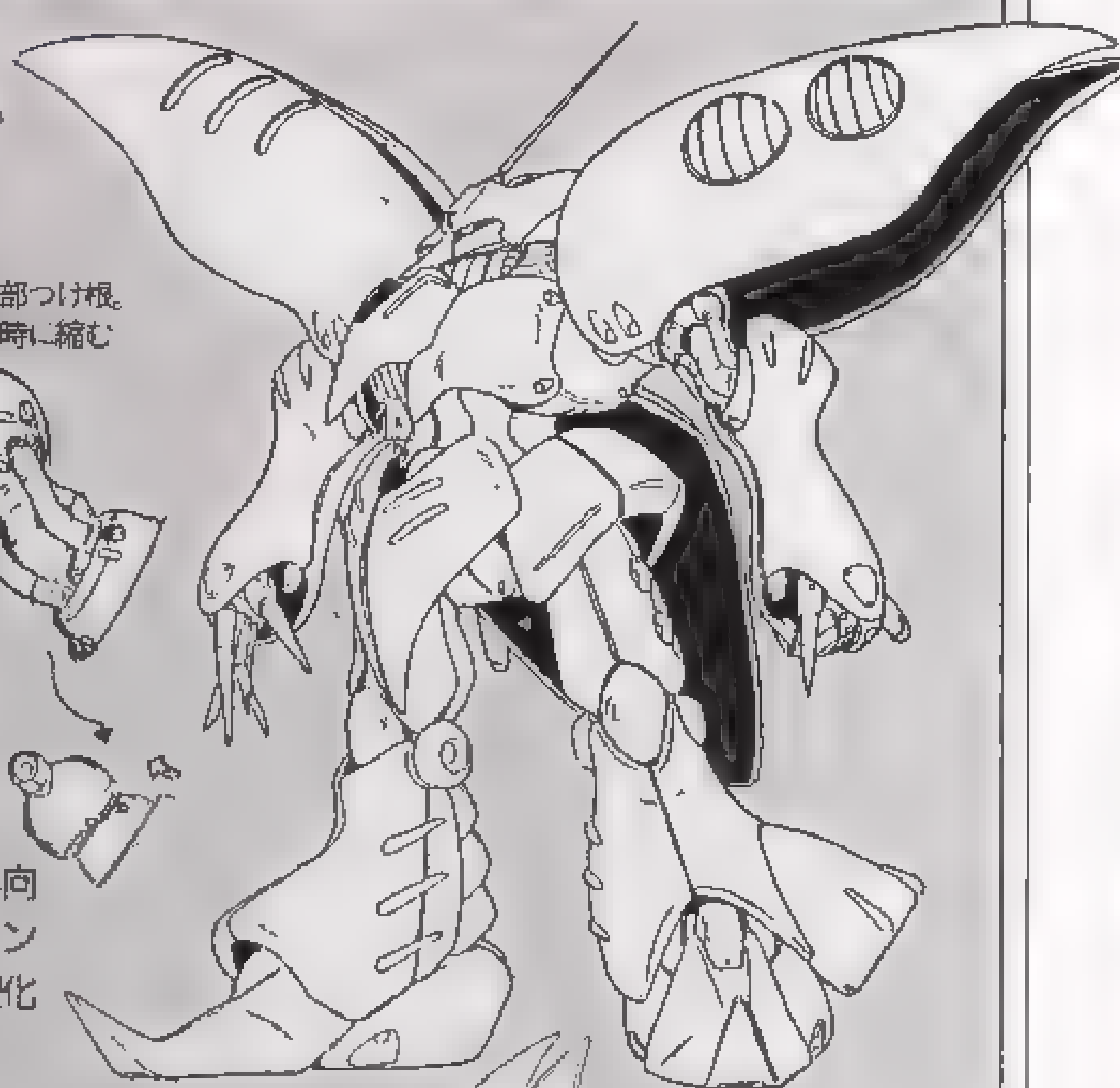
基本性能はハマーンの乗る試作1号機と同じだが、細かい点で改良が加わっている。武装ではビーム砲兼用のビームサーベルが3方にビームを広げられるタイプに変わり、3号機ではサイコミュコントローラーによる外部からの遠隔操作が可能となった。

AMX-004G
量産型キュベレイ


●ファンネルコンテナ

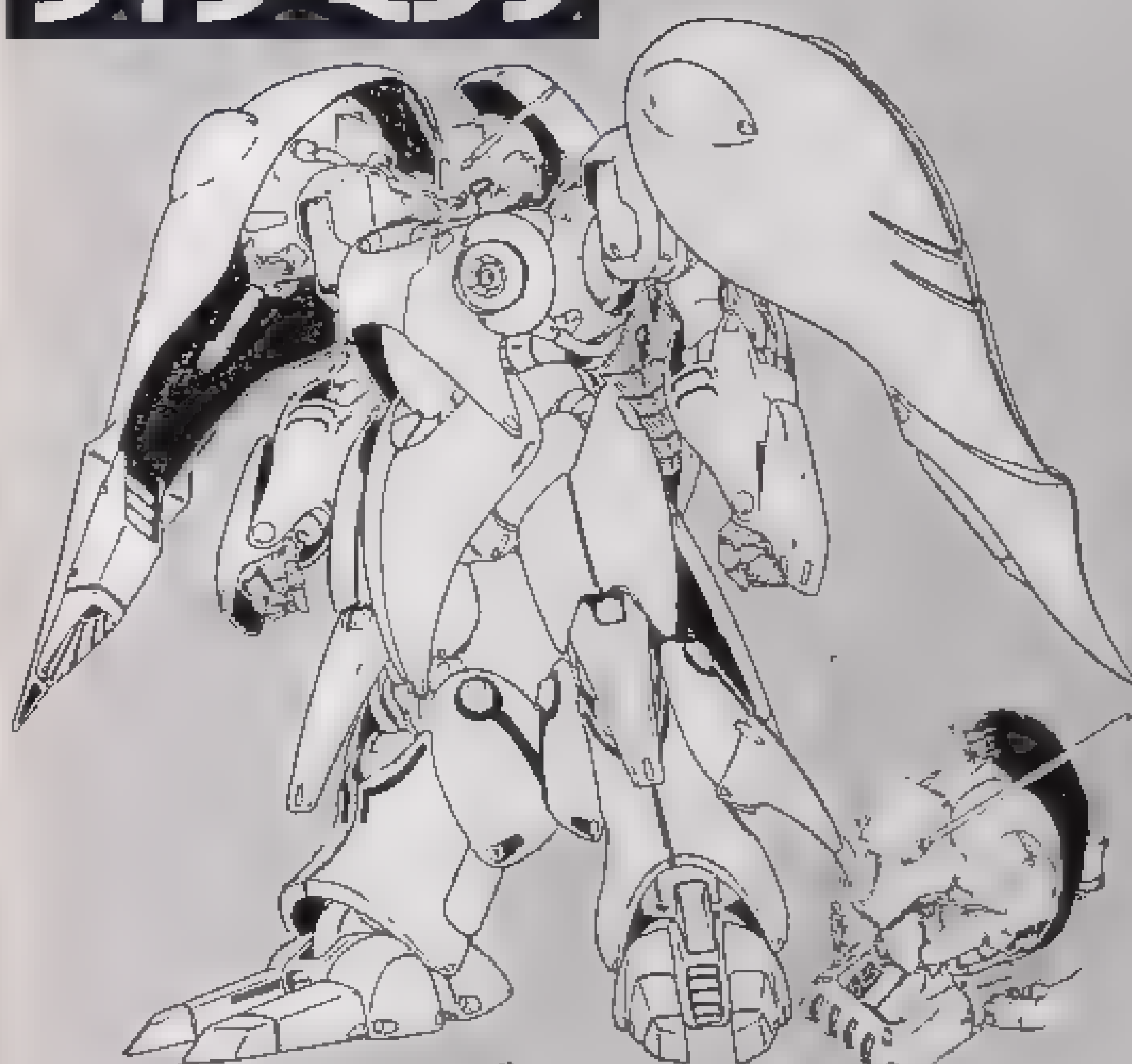


●腕部つけ根。飛行時に縮む



AMX-004の量産型だが、性能はむしろ向上している。特に武装ではアクティブカノン砲が装備され、ファンネルコンテナも大型化し、ファンネル搭載量が増えている。

NZ-000
クィン・マンサ





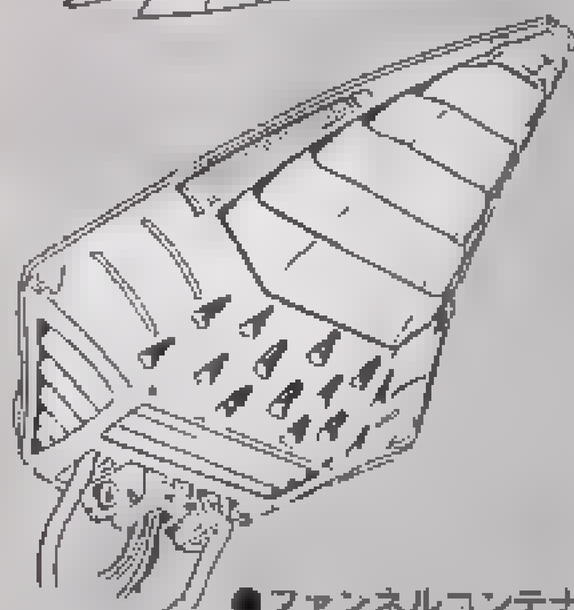
AMX-004G SPEC

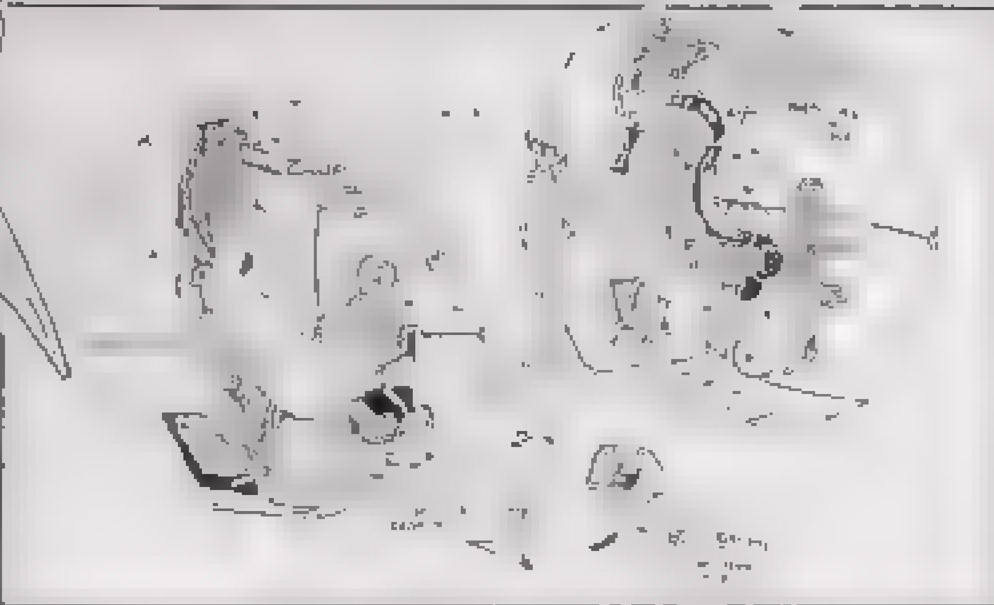
●頭頂高／18.4m●本体重量／35.2t●全備重量／62.3t●ジェネレータ出力／1,820KW●スラスター総推力／61,600kg●センサー有効半径／10,900m●装甲材質／不明●武装／ハンドランチャー兼用ビームサーベル×2、アクティブカノン×2、ファンネル×30機


●コクピットハッチ

ネオ・ジオン軍最強最大のモビルスーツ。両肩のバインダーにはメガ粒子偏光器が装備されている。他にさまざまな新装備が施されている。


●ツインアイのアップ


●ファンネルコンテナ。キュベレイの3倍量のファンネルを搭載する


●コクピット

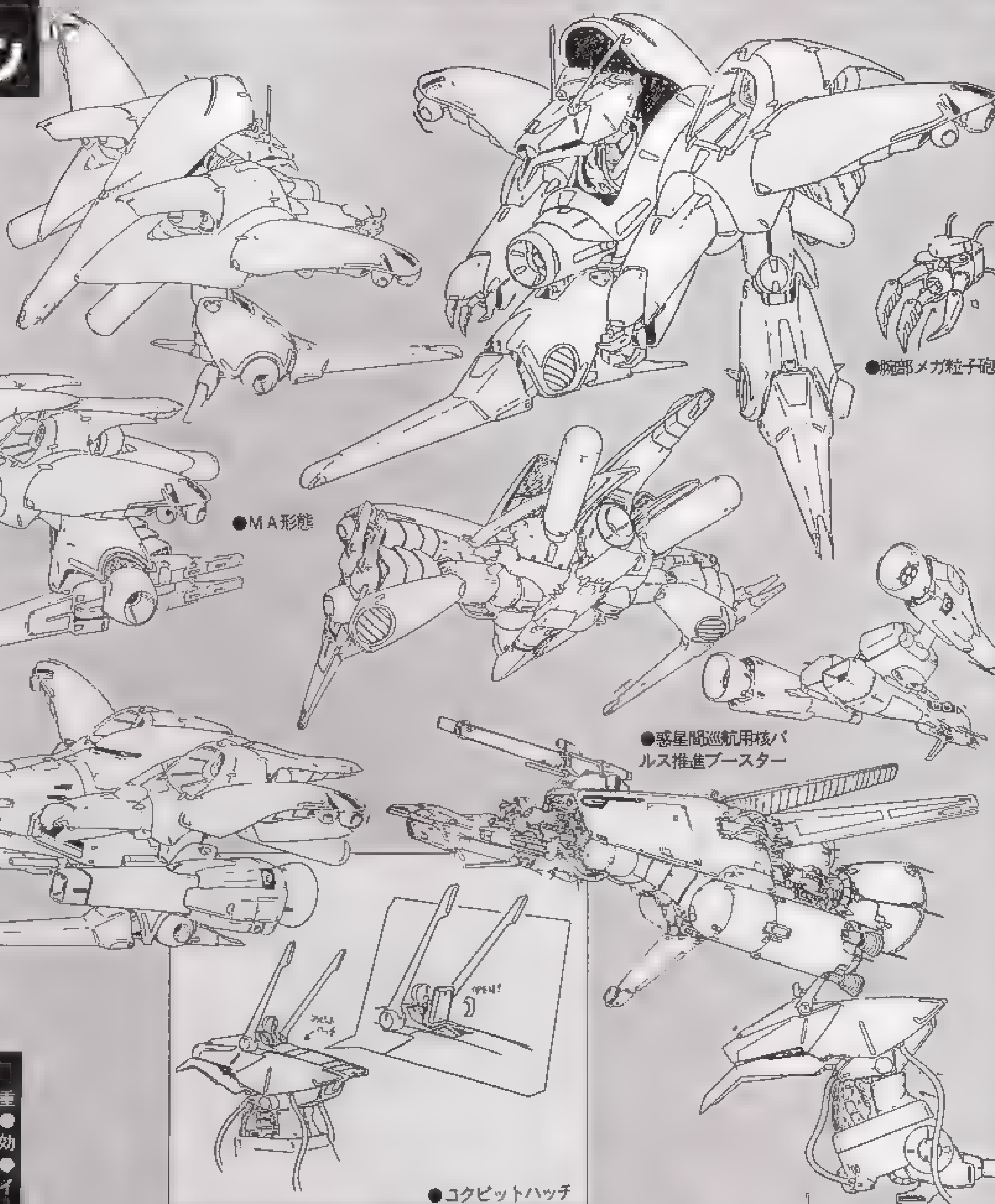
●頭部は単独で飛行可能

NZ-000 SPEC

●頭頂高／39.2m●本体重量／143.2t●全備重量／264.7t●ジェネレータ出力／21,370KW●スラスター総推力／287,100kg●センサー有効半径／14,800m●装甲材質／ガンダリウム●武装／メガ粒子砲×9、巨大ファンネル×30機、ビームサーベル、メガ粒子偏向器

AMA-01X ジャムル・フィン

開発中のボディーに仮設の首と手足を取り付け、完成体とした可変モデルアーマー。強力なメガ粒子砲を装備している。長距離移動時にはメガブースターとドッキングする。



●腕部メガ粒子砲

●MA形態

●メガブースター装備時

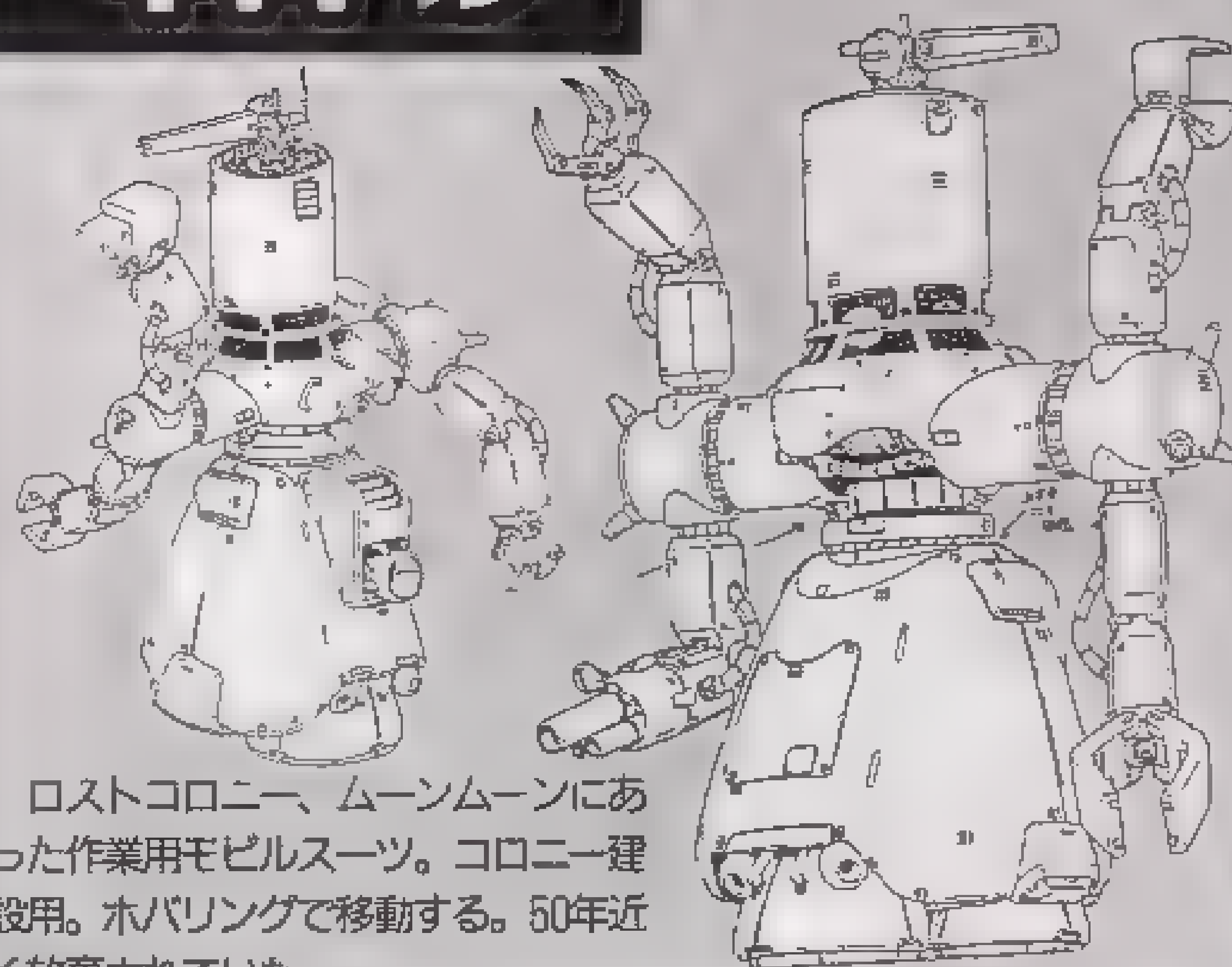
●惑星間巡航用核パルス推進ブースター

●コクピットハッチ

AMA-01X SPEC

●頭頂高／15m●本体重量／24.7 t ●全備重量／58.5 t ●ジェネレータ出力／4,750KW●スラスター総推力／82,600kg●センサー有効半径／13,400m●装甲材質／ガンダリウム●武装／ハイメガキャノン、2連装小型ミサイルランチャー×2、ビーム砲×2

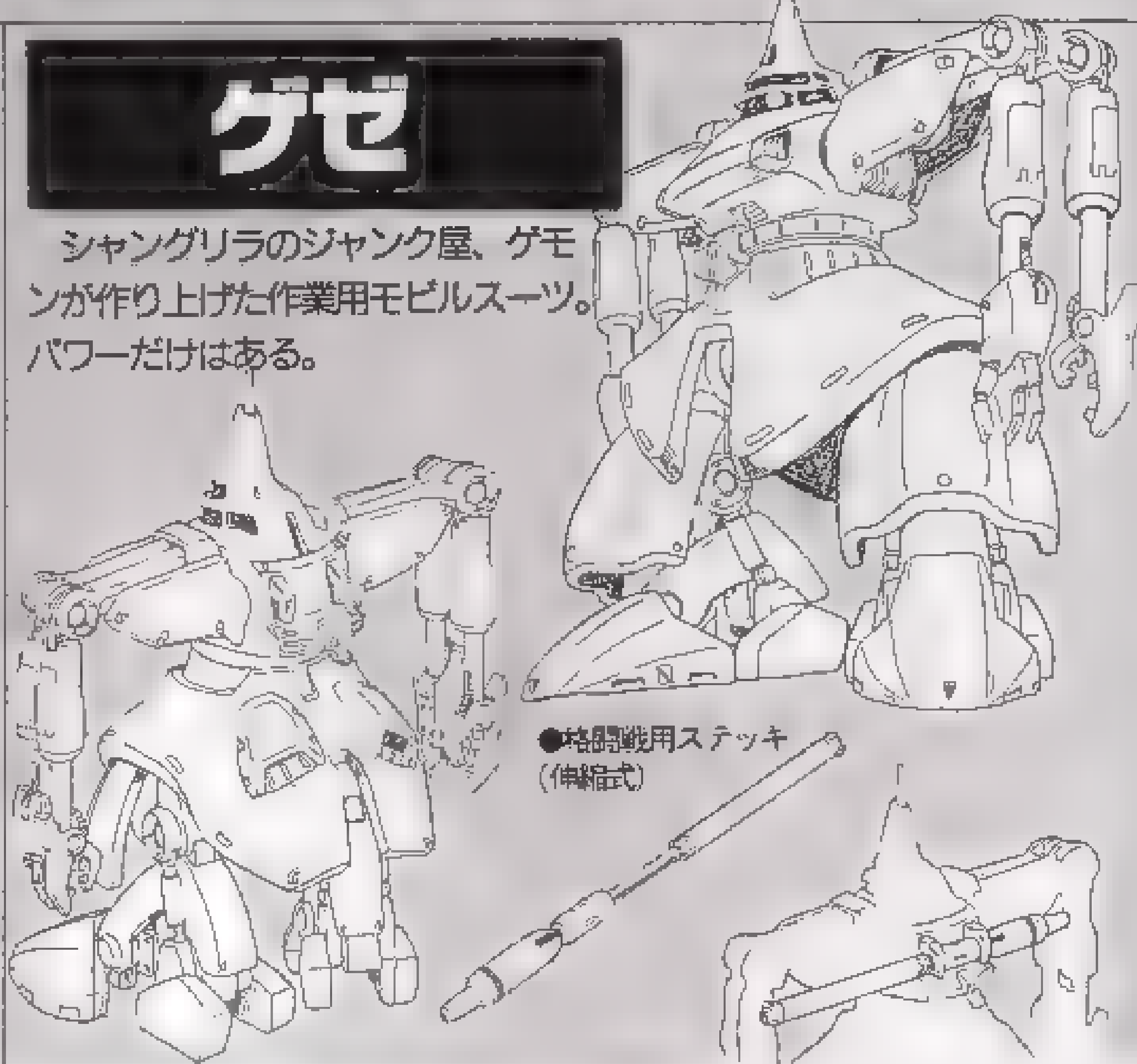
キャトル



ロストコロニー、ムーンムーンにあった作業用モビルスーツ。コロニー建設用。ホバリングで移動する。50年近く放棄されていた。

ゲゼ

シャングリラのジャンク屋、ゲモンが作り上げた作業用モビルスーツ。パワーだけはある。



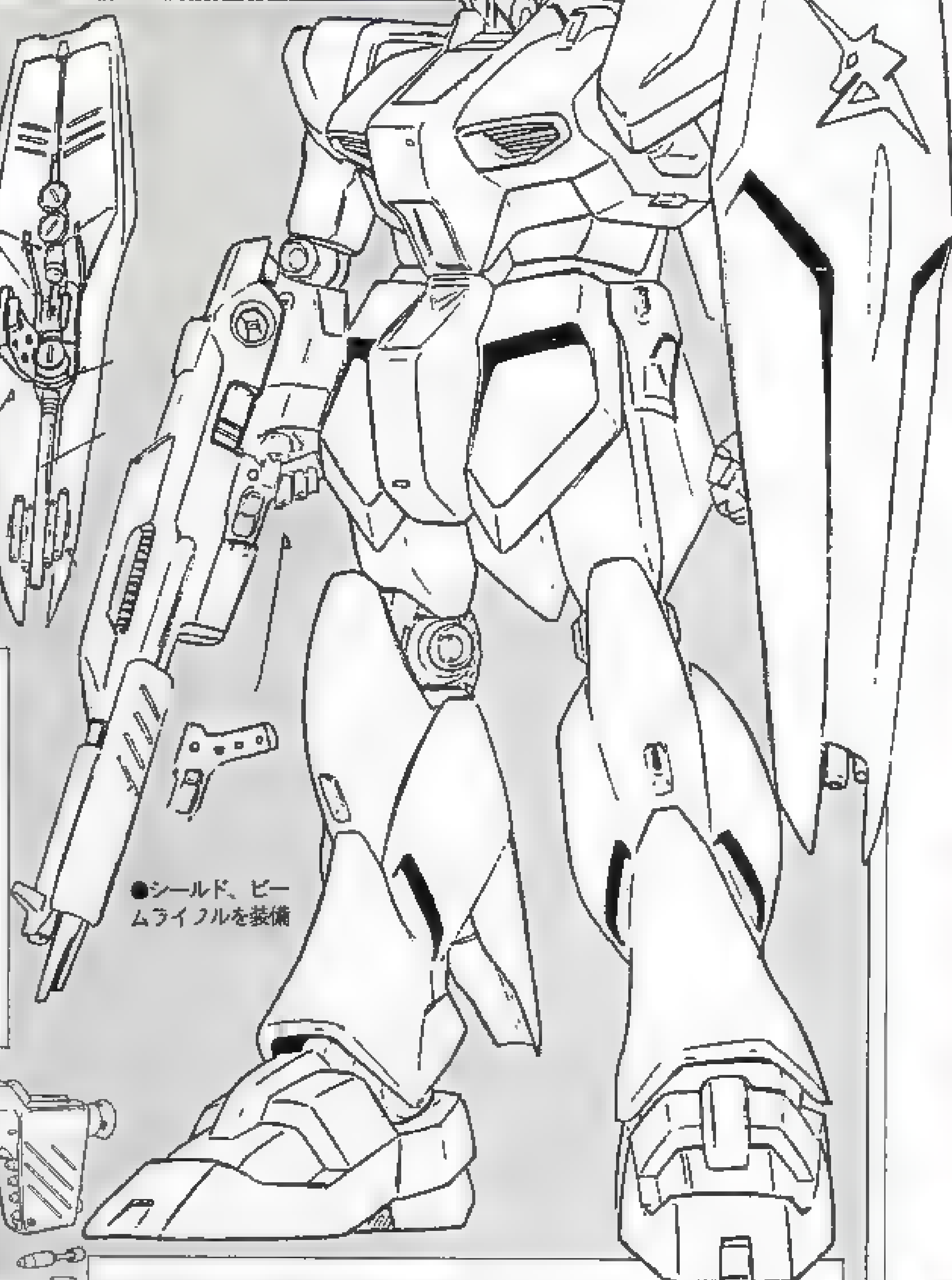
●格闘戦用ステッキ（伸縮式）

ニュー RX-93 νガンダム

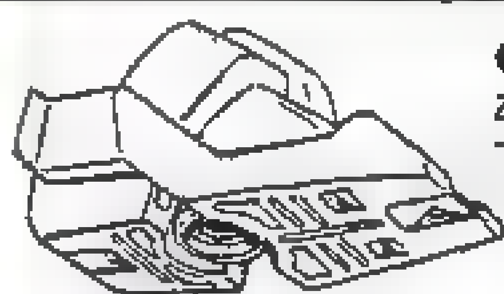
アナハイム社がアムロ・レイの設計をもとに総力を結集して開発した最新鋭機。純粋なRX-78の後継機である。機体ポテンシャルは高く、装備も多彩である。駆動系にサイコフレームが組みこまれ、サイコミュと連動する。これによってアムロの能力が充分に発揮される。



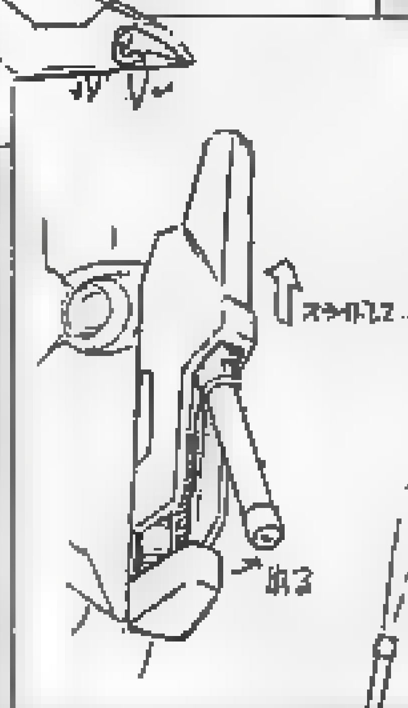
●シールド裏側。ビームキャノンとミサイルを装備する



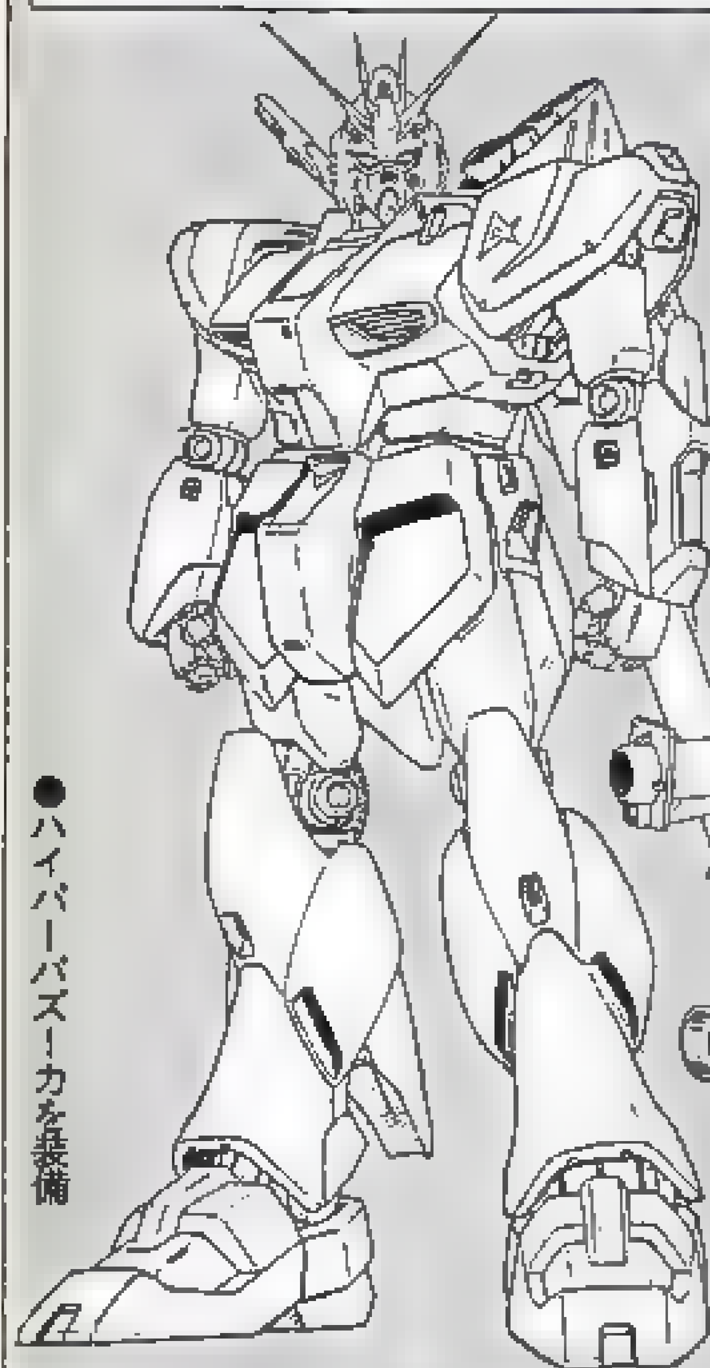
●シールド、ビームライフルを装備



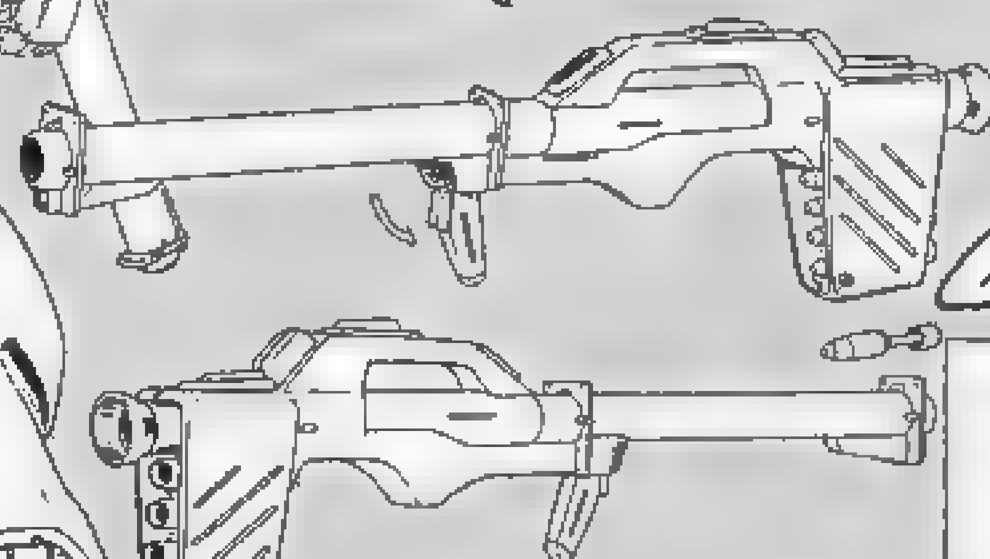
●足の裏側。スラスターノズルがある。またフックは隕石の上などで固定させるためのもの



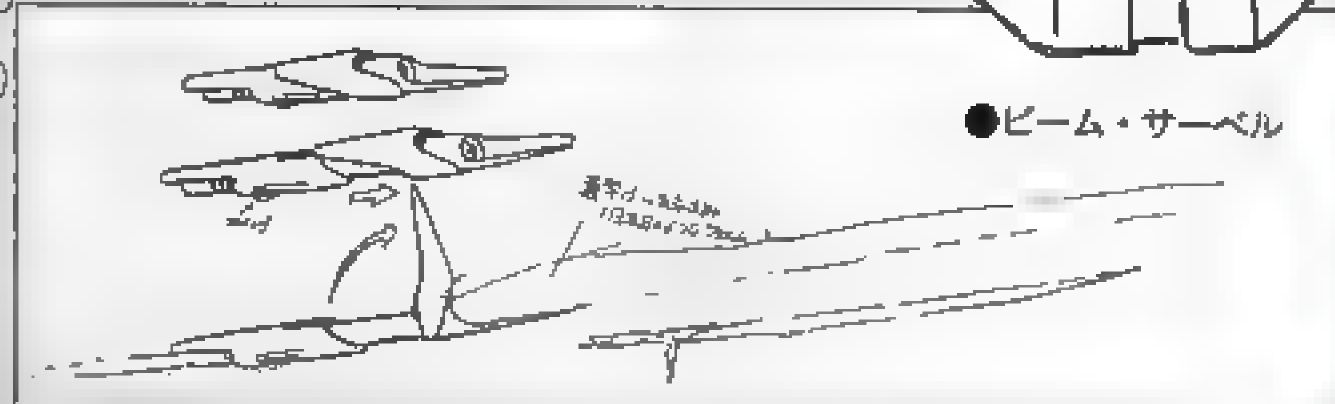
●予備のビーム・サーベル。左腕のラックに収納されている



●ハイパーバズーカを装備



●ニューハイパーバズーカ。装弾数4(+1)発



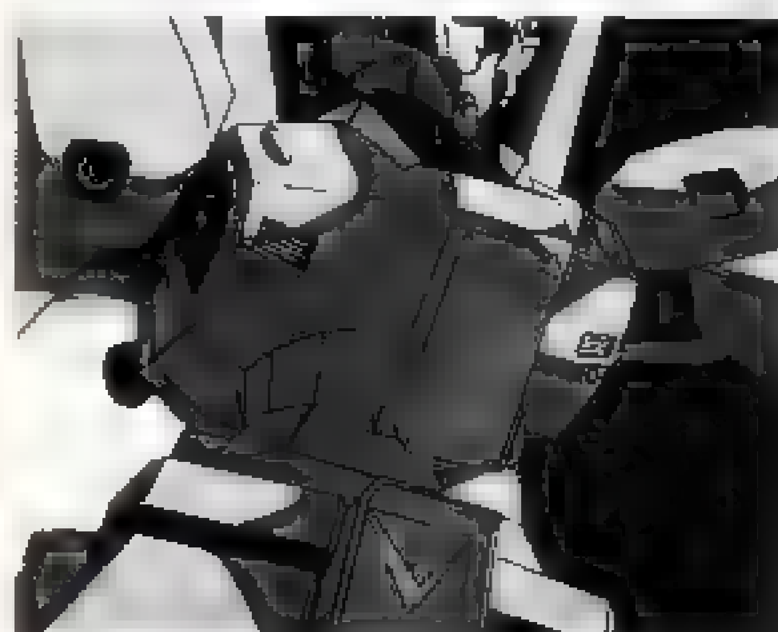
●ビーム・サーベル

UC0093年のモビルスーツ

U.C.0093年以前の状況は、これまでのふたつの大戦の前とよく似ている。連邦政府の地球偏重政策、慢性的経済不況、失業者の増大など社会不安がスペースノイドを反連邦主義へとかりたてている。また、2度に渡る大戦で多くの難民を生じたが、連邦政府はたいした対策を講じていない。すでに大多数の人間は地球から宇宙に移民しており、地球は政府要人、資本家を中心とした一部のエリートに支配されていた。一時は拡大の方向に向かっていた。地球圏も、戦争によって人口が激減したため、むしろ縮少しようとしていた。彼らの宇宙に対する関心の薄さは官僚社会の悪幣に迫車をかけ、コロニー公社の専横を許可することになった。

シャア・アズナブルはこうした状況のもとネオ・ジオンを再興し、地球に住む人々を粛清しようとしているのだ。

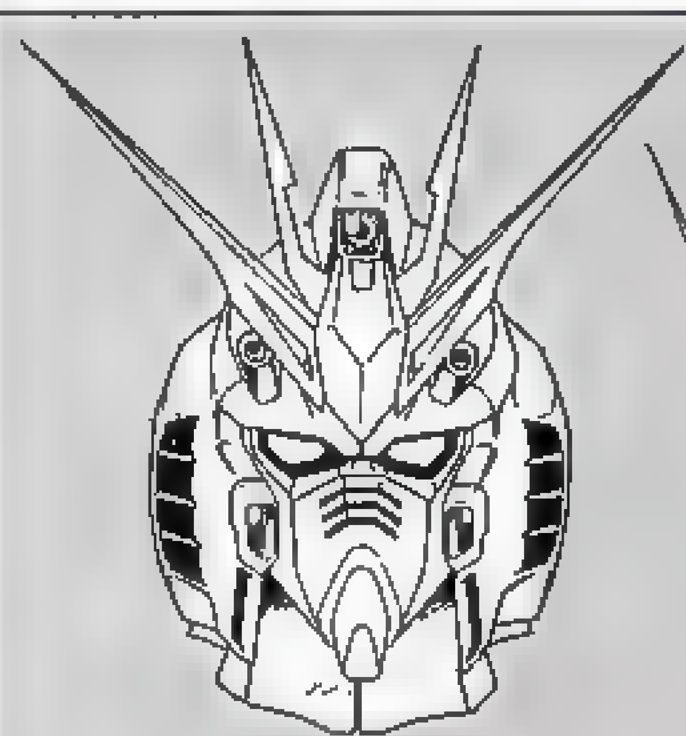
それに対抗するのは、連邦軍の独立部隊、ロンド・ベルで、一年戦争のエース、アムロ・レイ大尉が先陣を切って戦いにのぞんだ。



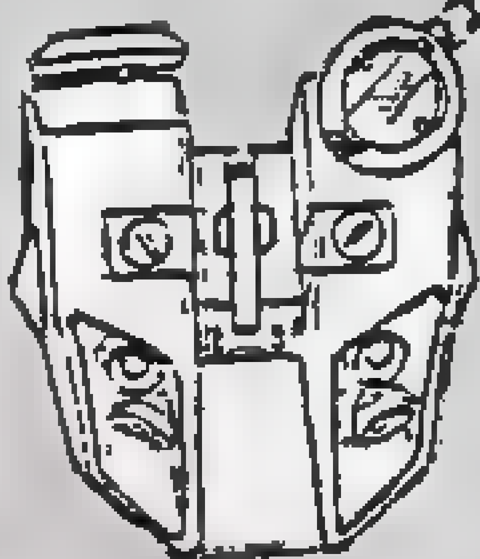


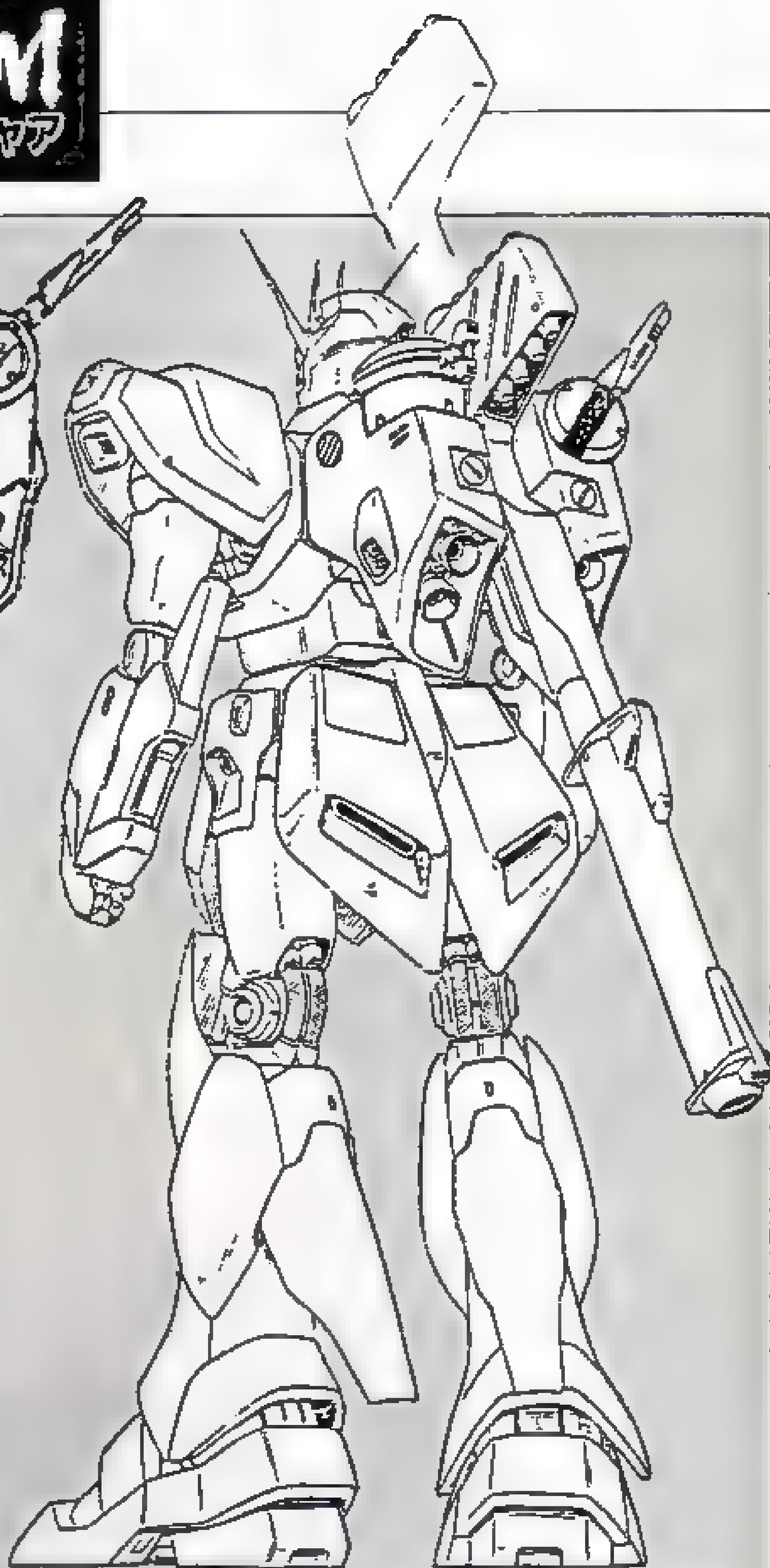
この時期のモビルスーツは、設計思想が一年戦争時代の機体に近い。モビルスーツはあくまで汎用性の高い機動歩兵であるという主張がこめられており、シンプルな機能に充実した兵装というコンセプトが両軍ともに貫かれている。NZ-333α・アジールのようなモビルアーマーも登場するが、その位置付けは明確にモビルスーツと差別化されている。ニュータイプ専用機はまだ特殊機の部類に入るが、これは扱うパイロットが極めて少ないということだ。しかし、サイコ・フレームという、パイロットとマシーンとの結合を深める装備には注目すべきであろう。

基本的なスペックデータでは、グリプス戦争時代の機体とそう変りないが、0093年のモビルスーツは、さまざまな点で改良が加わっている。例えば、ビーム・サーベルのエネルギー消費を抑えるオートパワーオン機構(敵に切りかかる瞬間にビームが自動的に発生する)や操縦性を向上させるアームレイカーの装備などがあげられる。



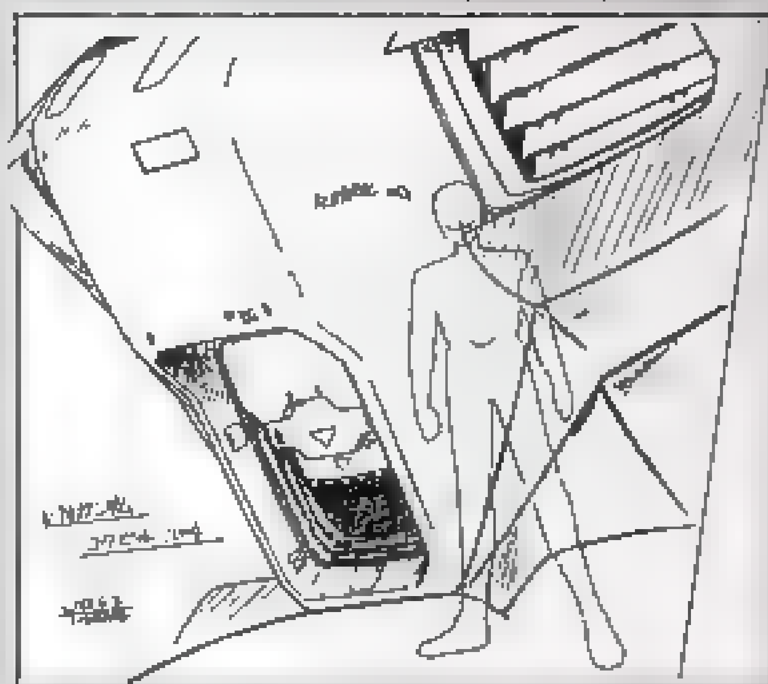


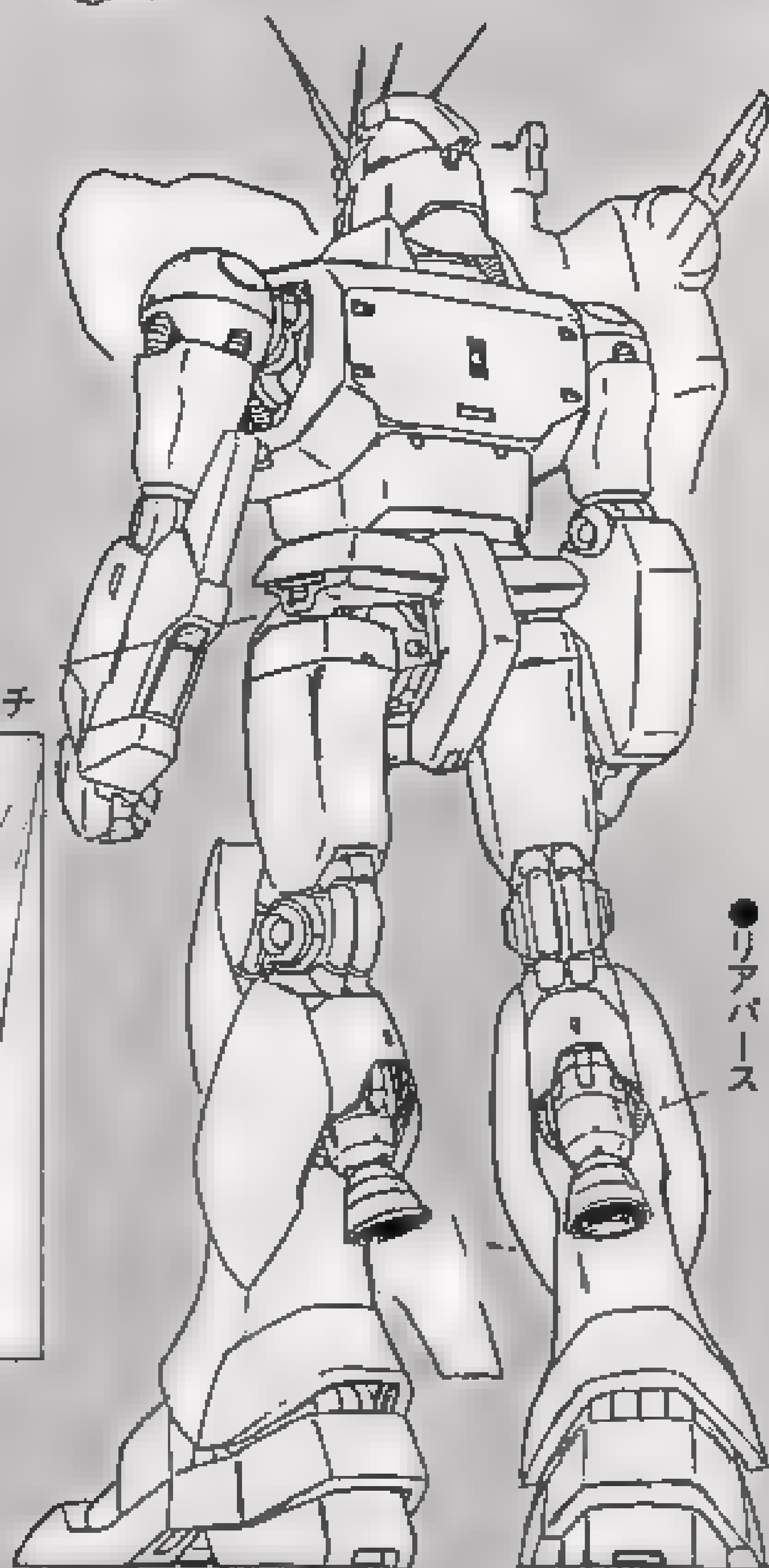




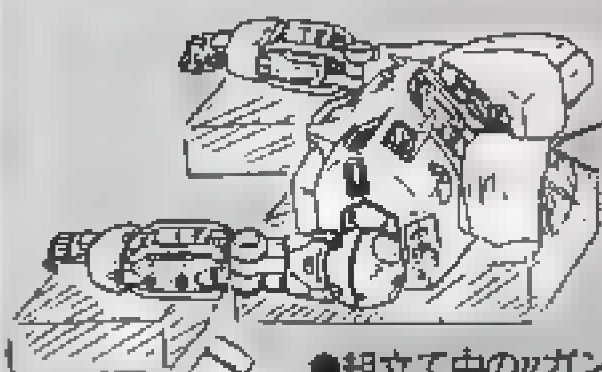


●コクピットハッチ

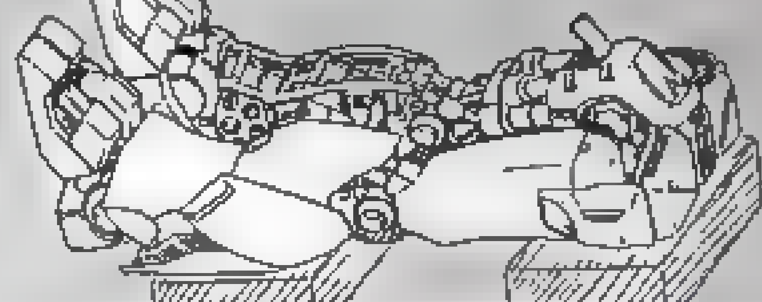




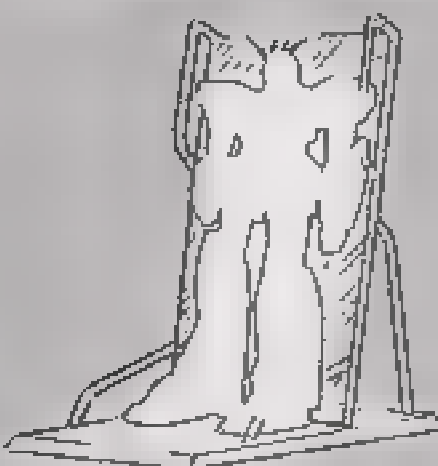
●リアバース

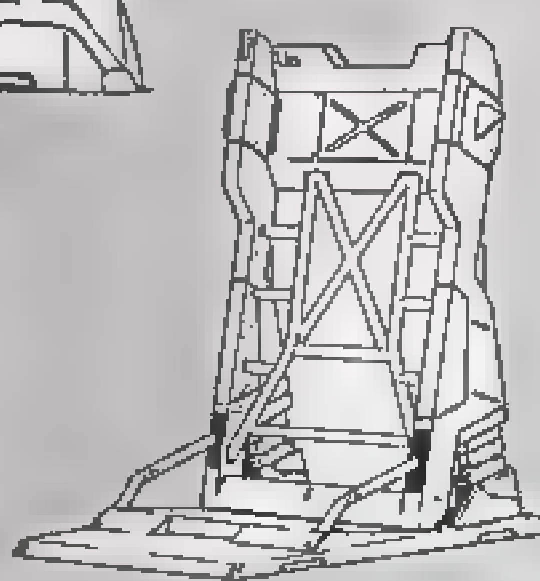


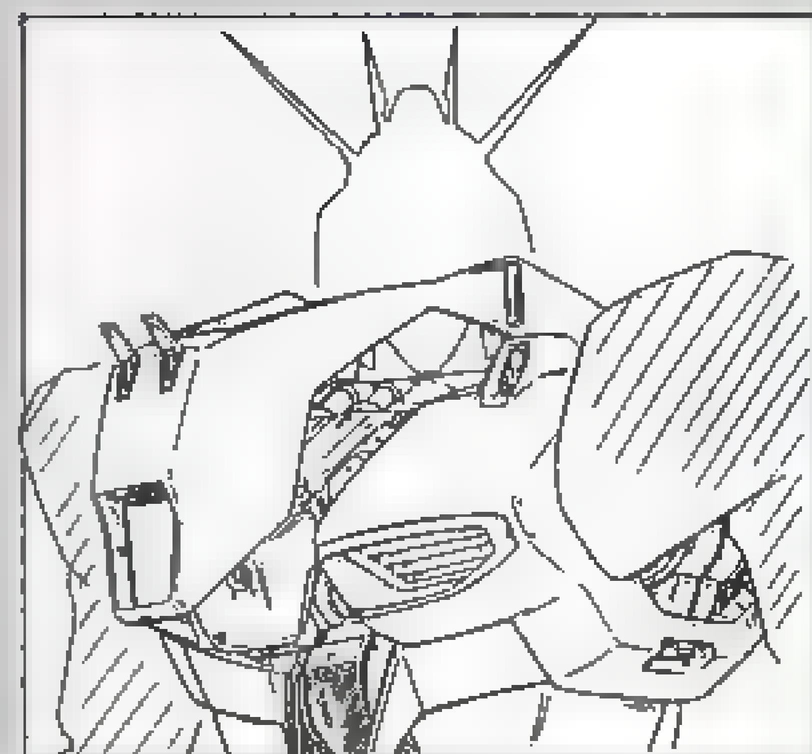
●組立て中のνガンダム



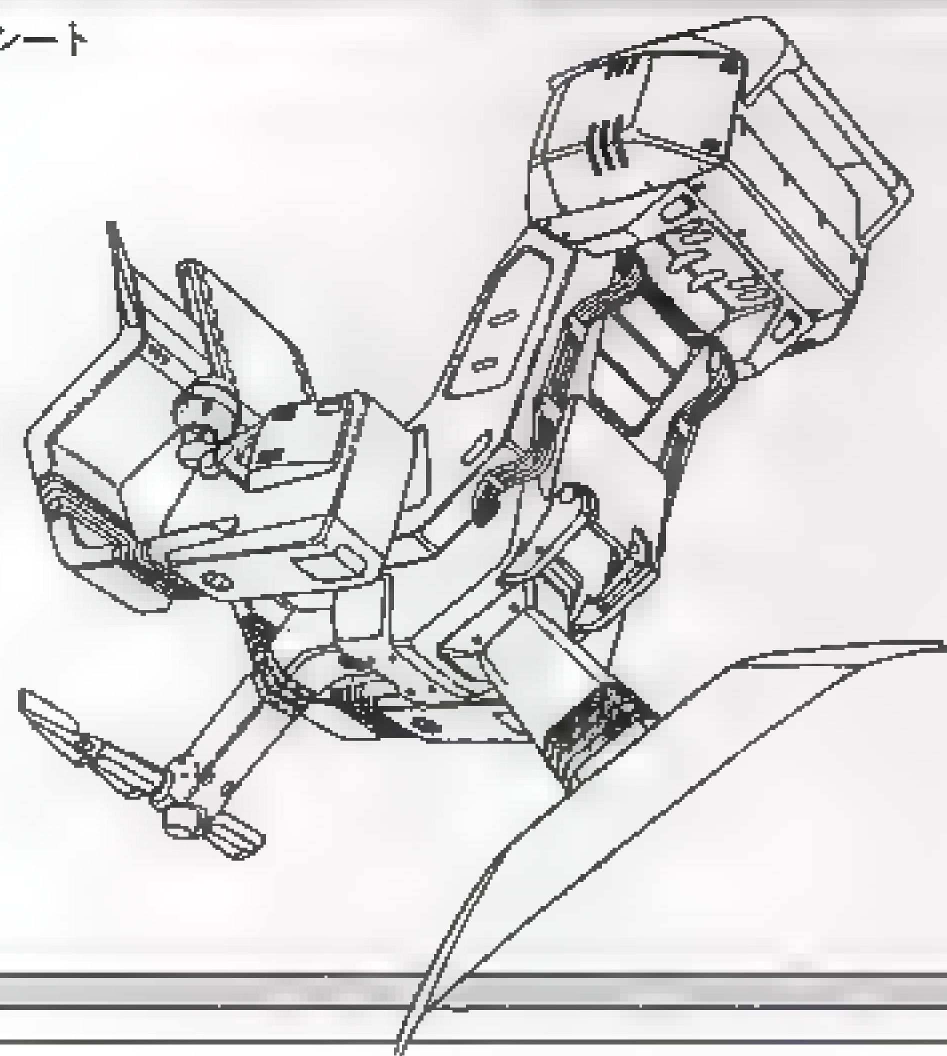
●アナハイム・エレクトロニクス内簡易ベッド

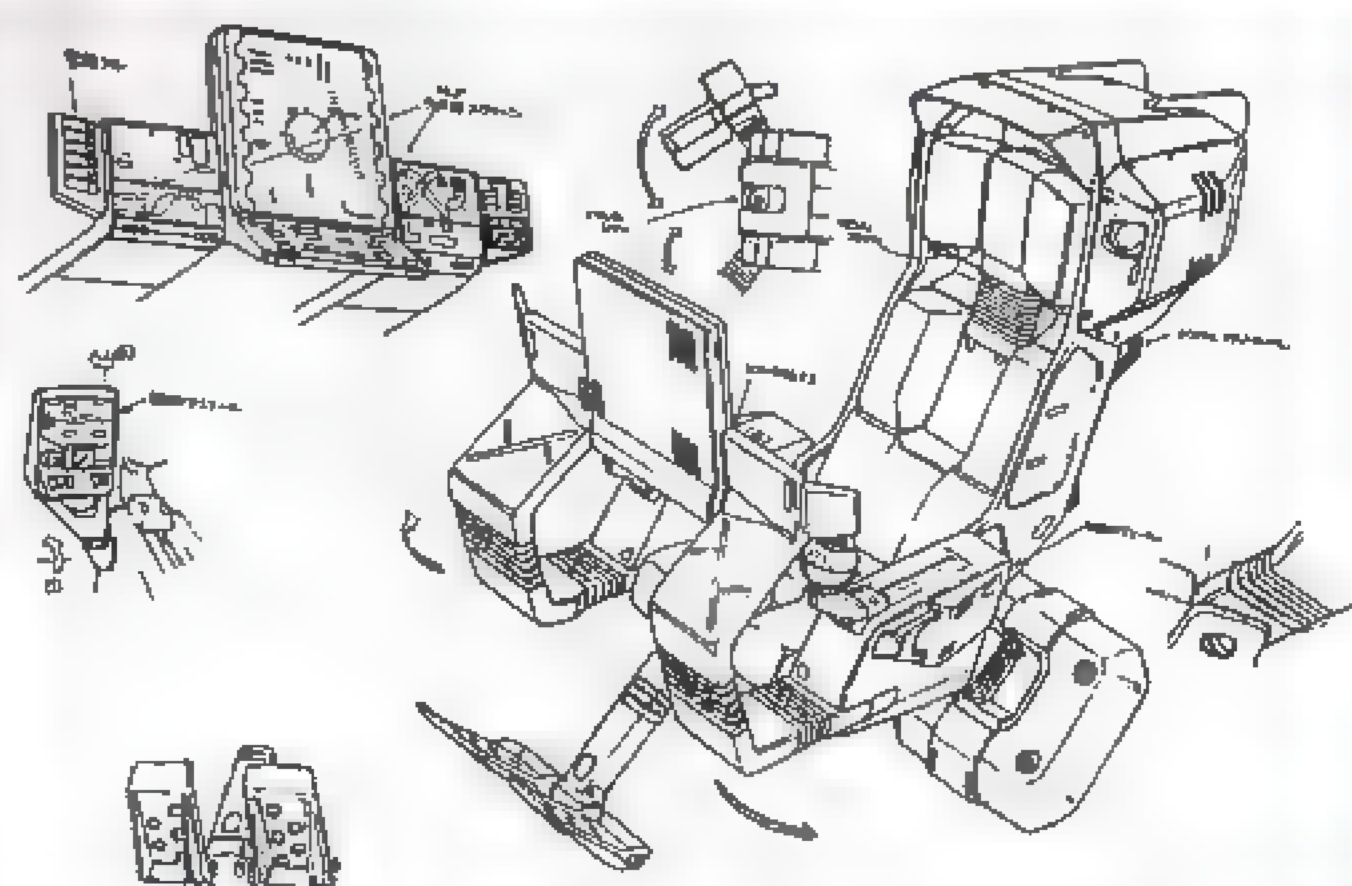






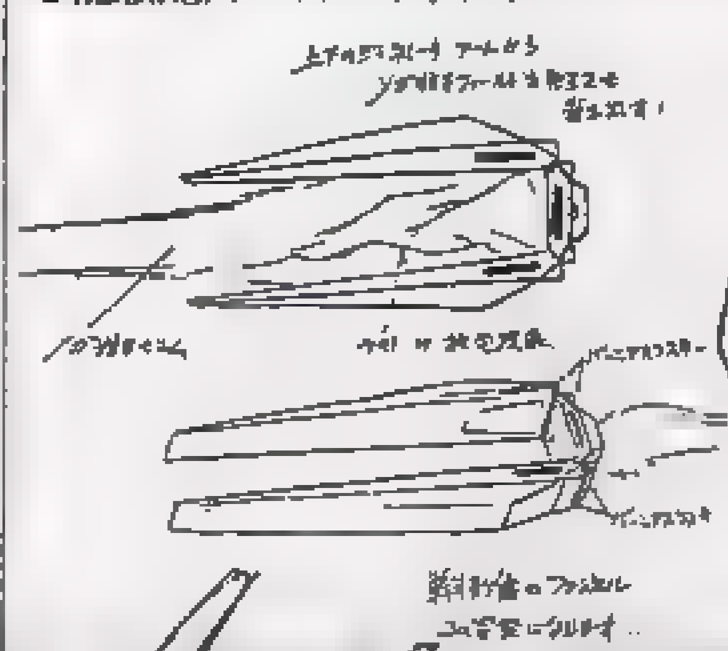
●専用リニアシート





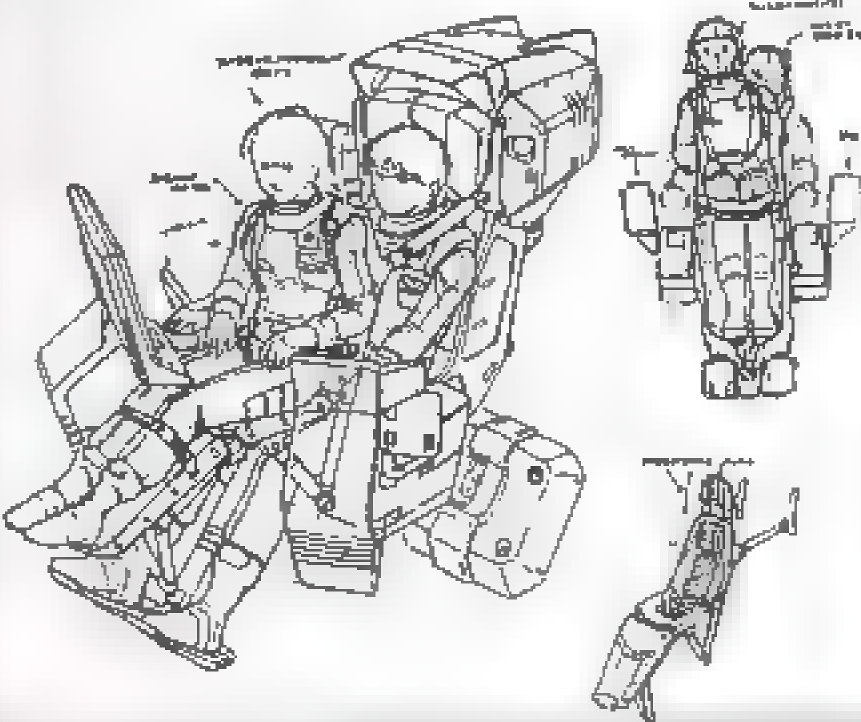
RX-93 フィン・ファンネル装備νガンダム

RX－９３にはサイコフレームとフィン・ファンネルが装備されている。サイコフレームは従来のムーバルフレームにコンピュータチップを金属粒子レベルのサイズで封じ込めたもので、駆動系の直接パイロットの脳波を伝達することができる。これによって機体の追従性が大幅に向上した。また、フィンファンネルは攻撃兵器であるとともにメガ粒子砲から発生する強力な磁場が対ビームバリアーとしての役割を持つ。サイコフレームはこのファンネルを誘導するサイコミュ本体を補助する機能もある。この装備によってRX－９３は、文字通り最強のモビルスーツとなったのだ。


●戦闘形態のフィン・ファンネル

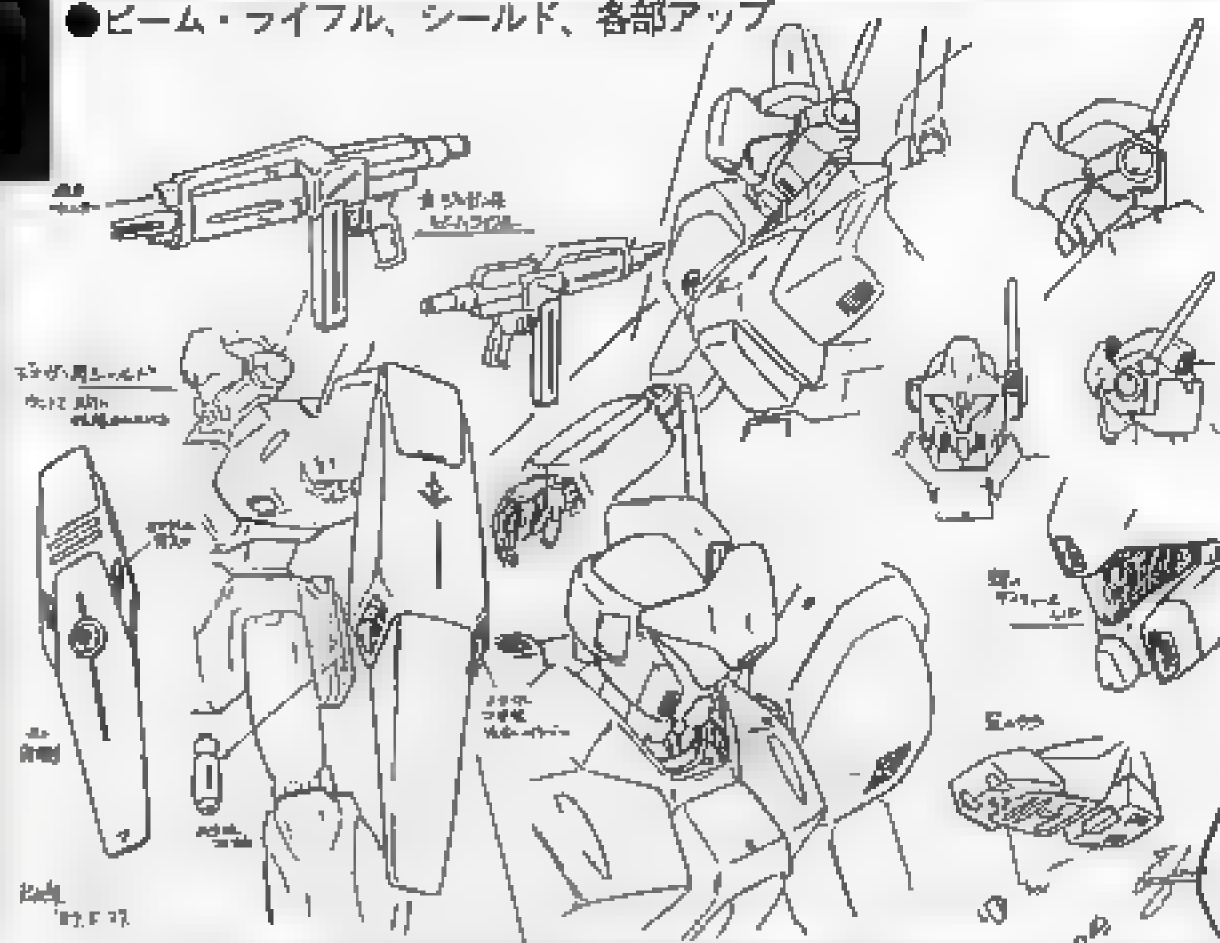
RX-93 SPEC

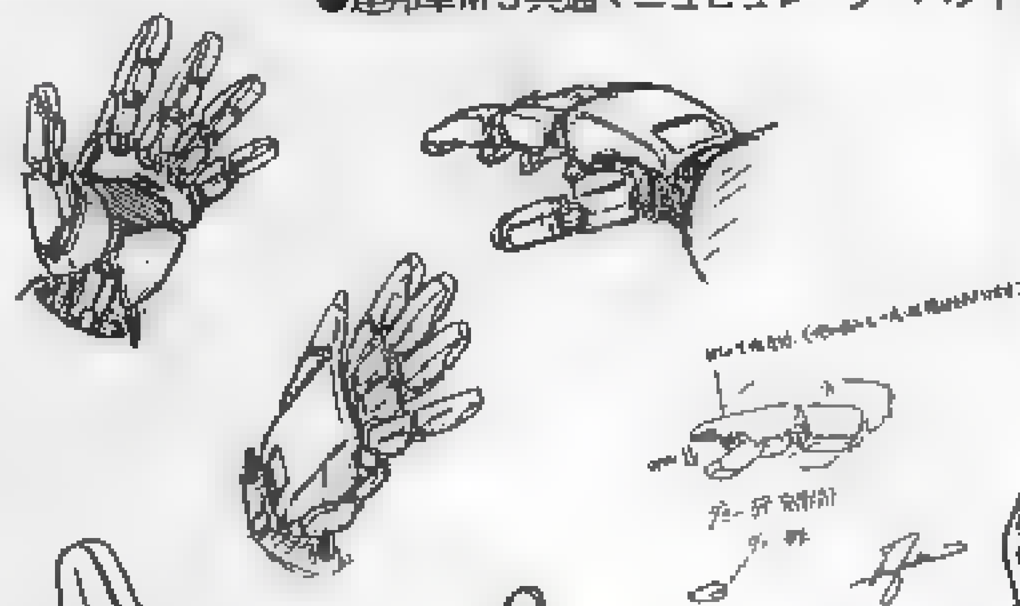
●頭頂高／22m●本体重量／27.9ｔ●全備重量／63ｔ●ジェネレータ出力／2,980KW●スラスター推力／18,300kg×４、12,300kg×２●アポジモーター数／26●センサー有効半径／21,300m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル×２、ニューハイパーバズーカ、フィン・ファンネル×６、ビームキャノン、ミサイル×４、バルカン砲×２

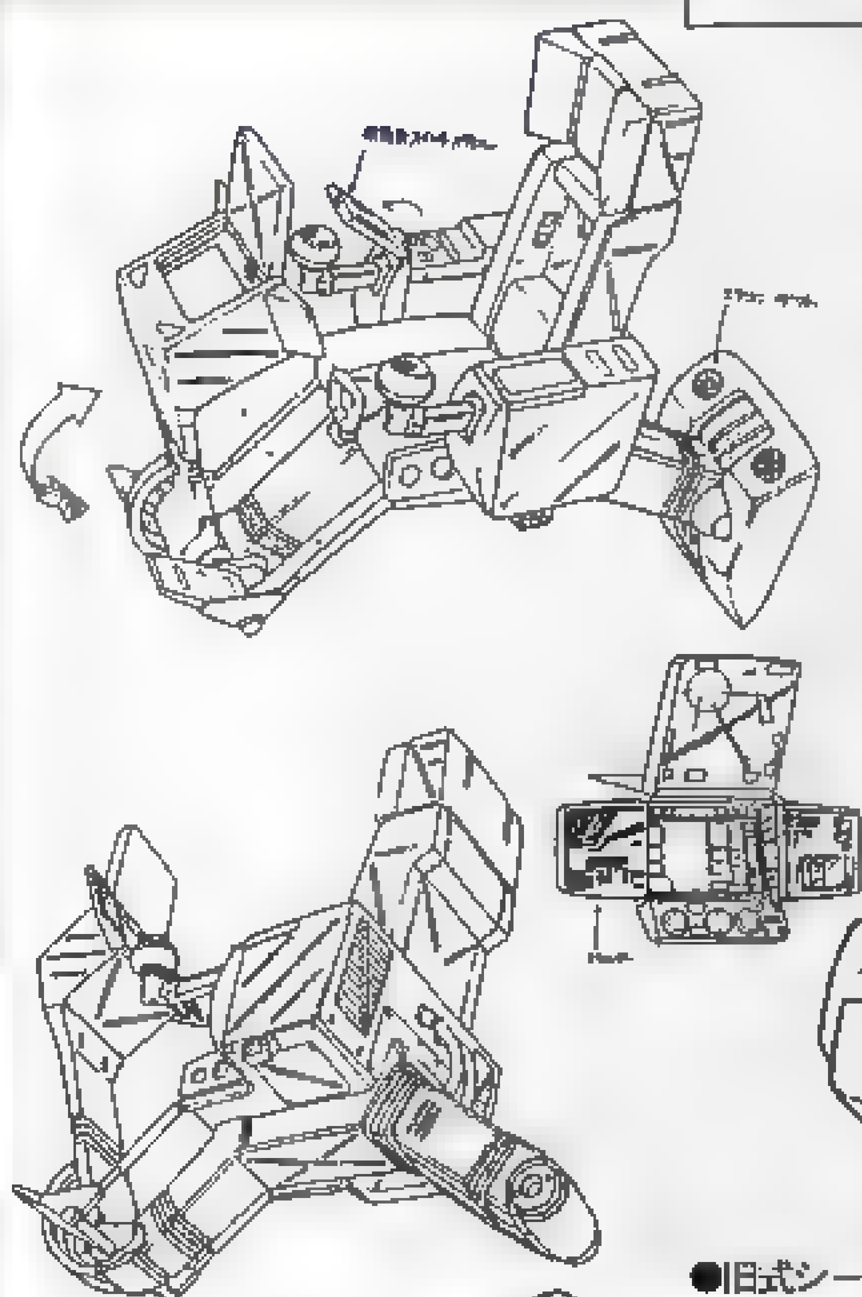

●νガンダム、急造シート。チューンを乗せてアナハイム工場から出発したときのもの

RGM-89
ジェガン

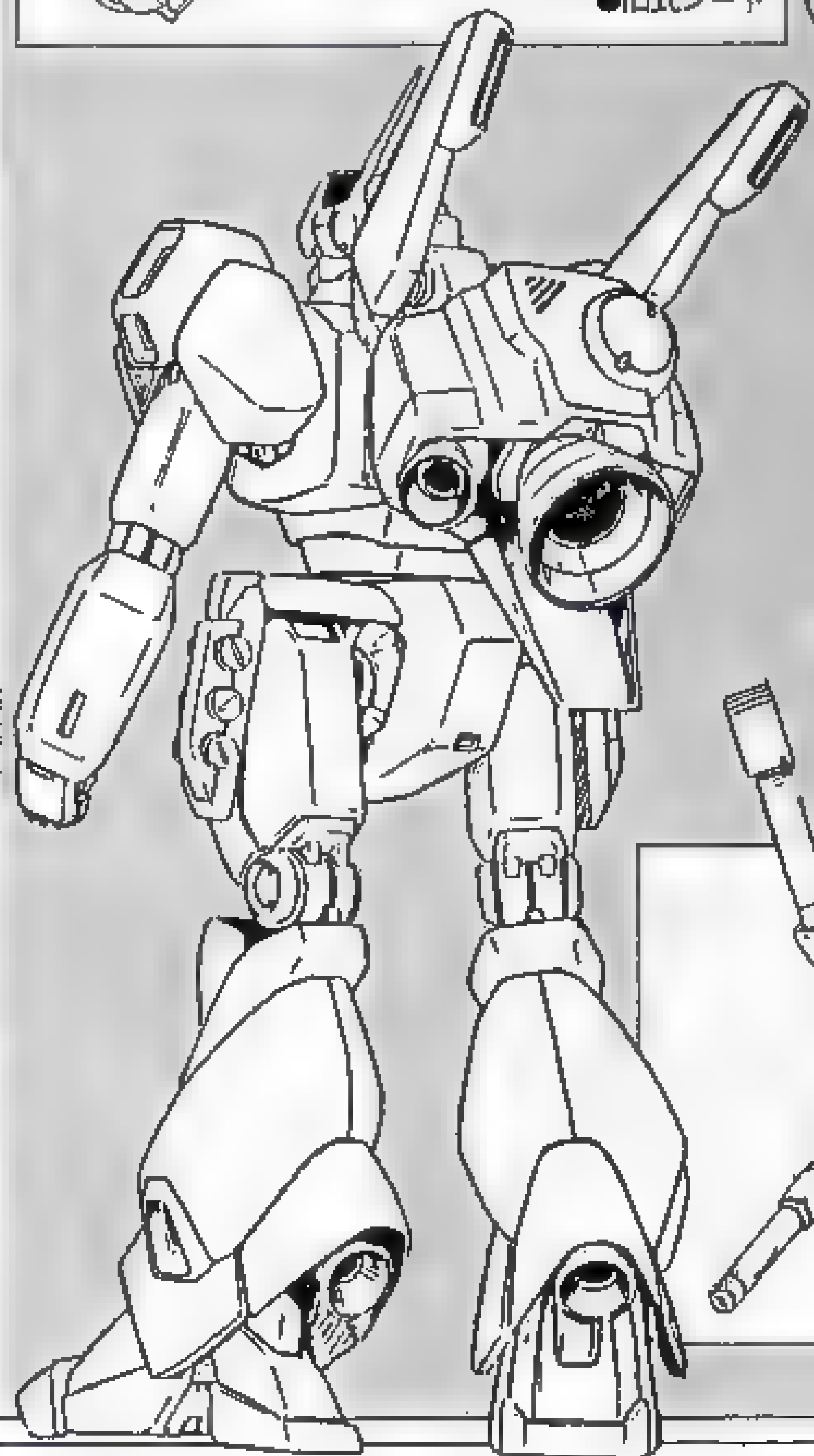
RGM-89という型式番号が示すようにこの機体は連邦軍の量産機GMシリーズの発展型である。これまでGMシリーズは連邦軍基地で開発生産されてきたが、この機体はアナハイム社製である。そしてGMだけでなくMSA-003ネモの設計コンセプトが導入されている。ロンド・ベル隊の主力機として量産されている。

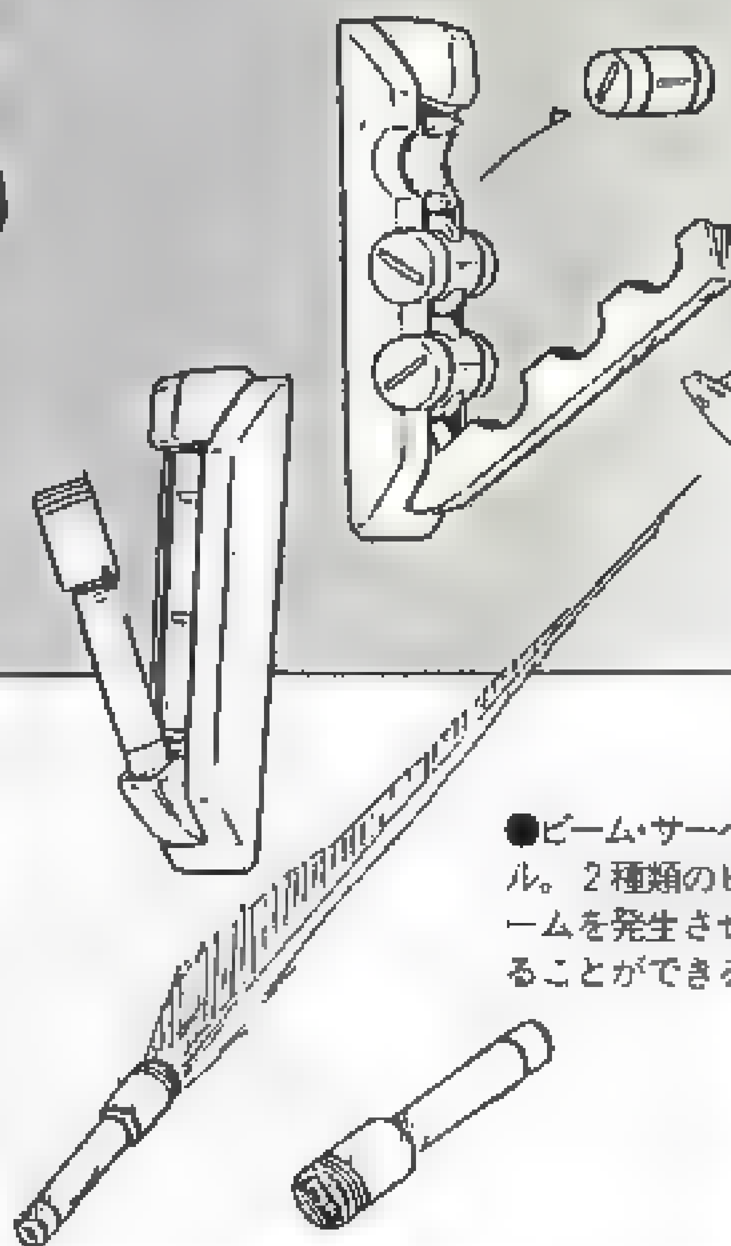

●ビーム・ライフル、シールド、各部アップ


●連邦軍MS共通マニュピュレーターハンド

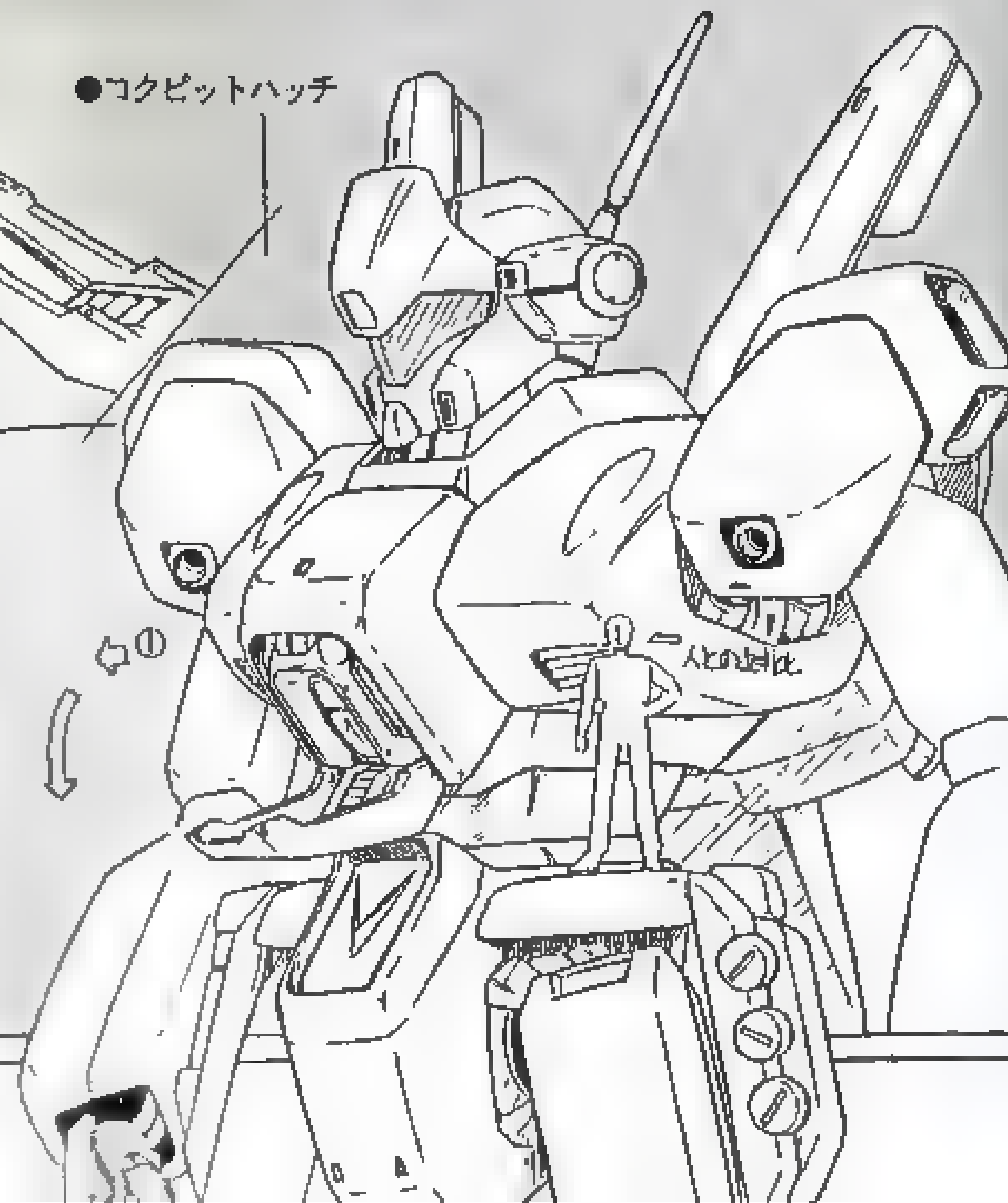

●旧式シート

RGM-89 SPEC
●頭頂高／19.0m●本体重量／21.3t●全備重量／47.3t●ジェネレータ出力／1,870KW スラスター推力／12,700kg×29,200kg×2、8,800×2kg●アポジモーター数／19●センサー有効半径／14,200m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームライフル、ビームサーベル、バルカン砲×2、ハンドグレネイド×3、2連装ミサイルランチャー×2




●近接戦用手投げ式グレネイドラック

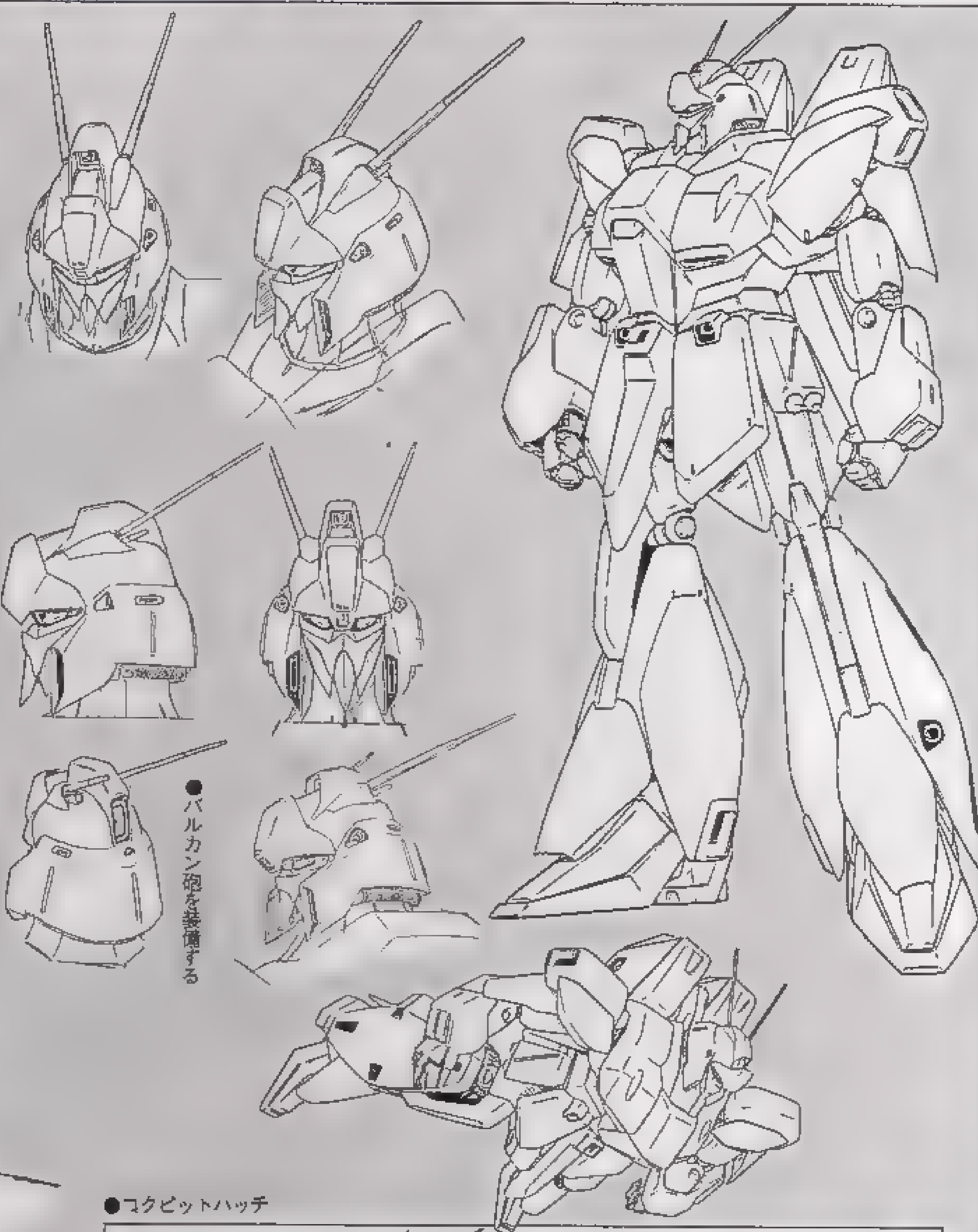
●ビーム・サーベル。2種類のビームを発生させることができる



●コクピットハッチ

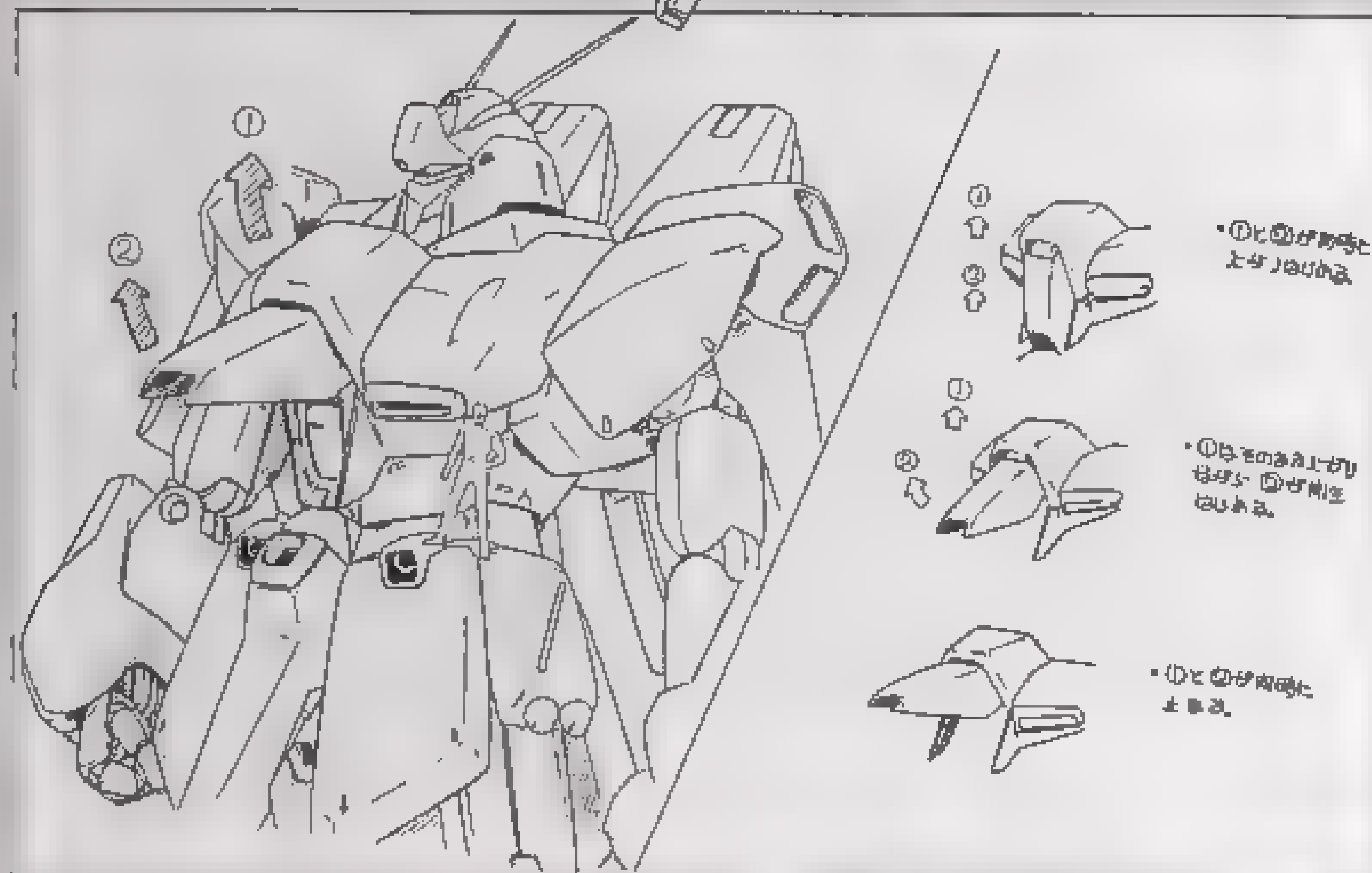
RGZ-91 リ・ガズィ

アナハイム社が開発した試作型モビルスーツ。同機の名称は「リファイン・ガンダム・ゼータ」の略名であり、MSZ-006Zガンダムの量産化のために試作された機体である。そのため変形機構をできるだけ省略し、変形を主体とするモジュールを追加装備するバックウエポンシステムを採用している。これによって生産性は高まり、機体の脆弱さも解消できた。このシステムは、FXA-05Dのコンセプトに似ている。最新の技術が投入され、スペック上ではMSZ-006に匹敵するまでいたった。特にMA形態では運動性、長距離巡航能力、火力など量産機とは思えない性能を発揮する。だが製造費は依然として高価で（MSZ-006はさらに高かった）量産計画は中断され、試作機の1機のみがロンド・ベル隊のラー・カイラムに送られて実戦配備についた。パイロットはアムロ・レイ大尉だったが、ケーラ・スー中尉に代った。



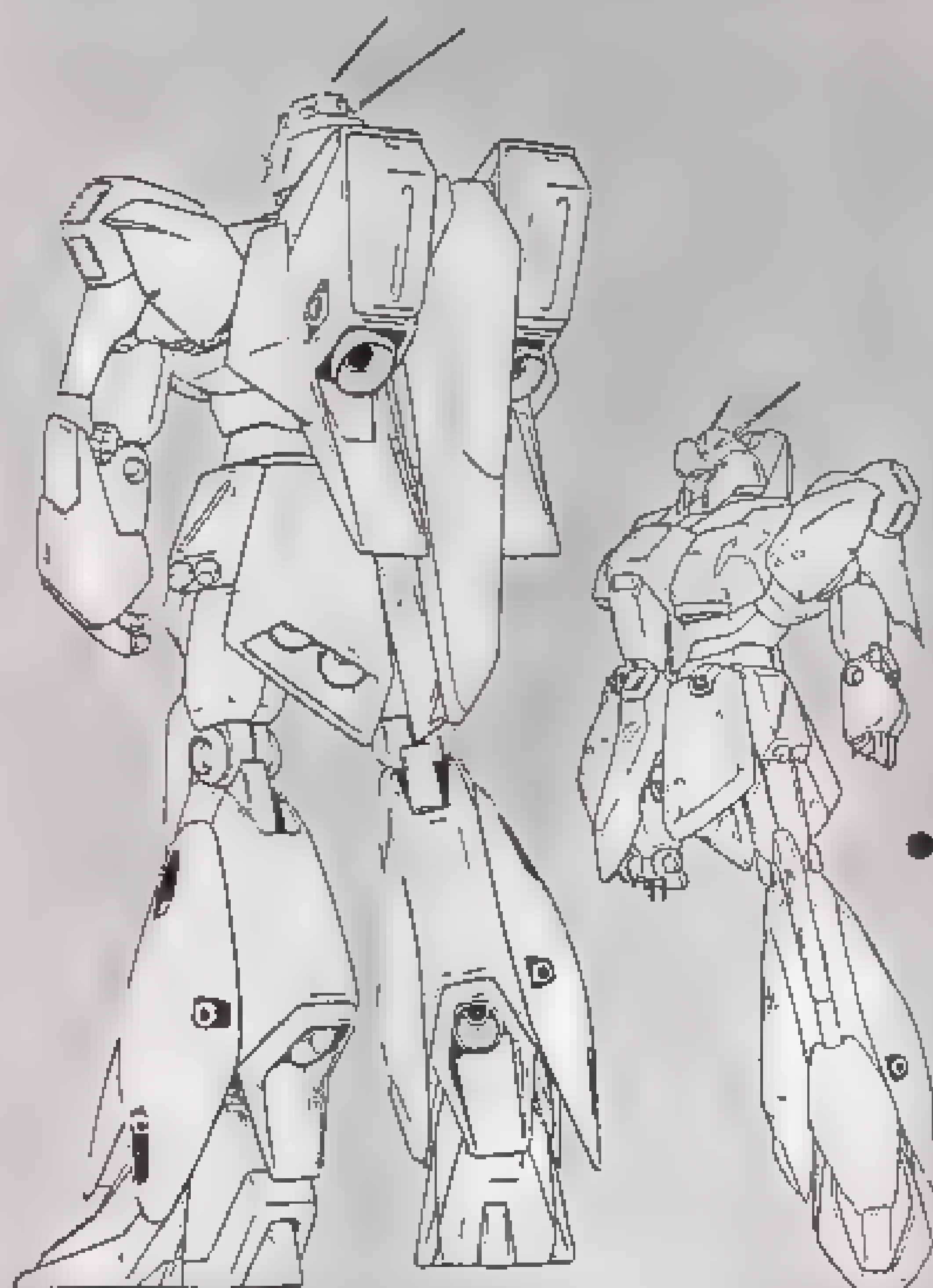
●バルカン砲を装備する

●コクピットハッチ



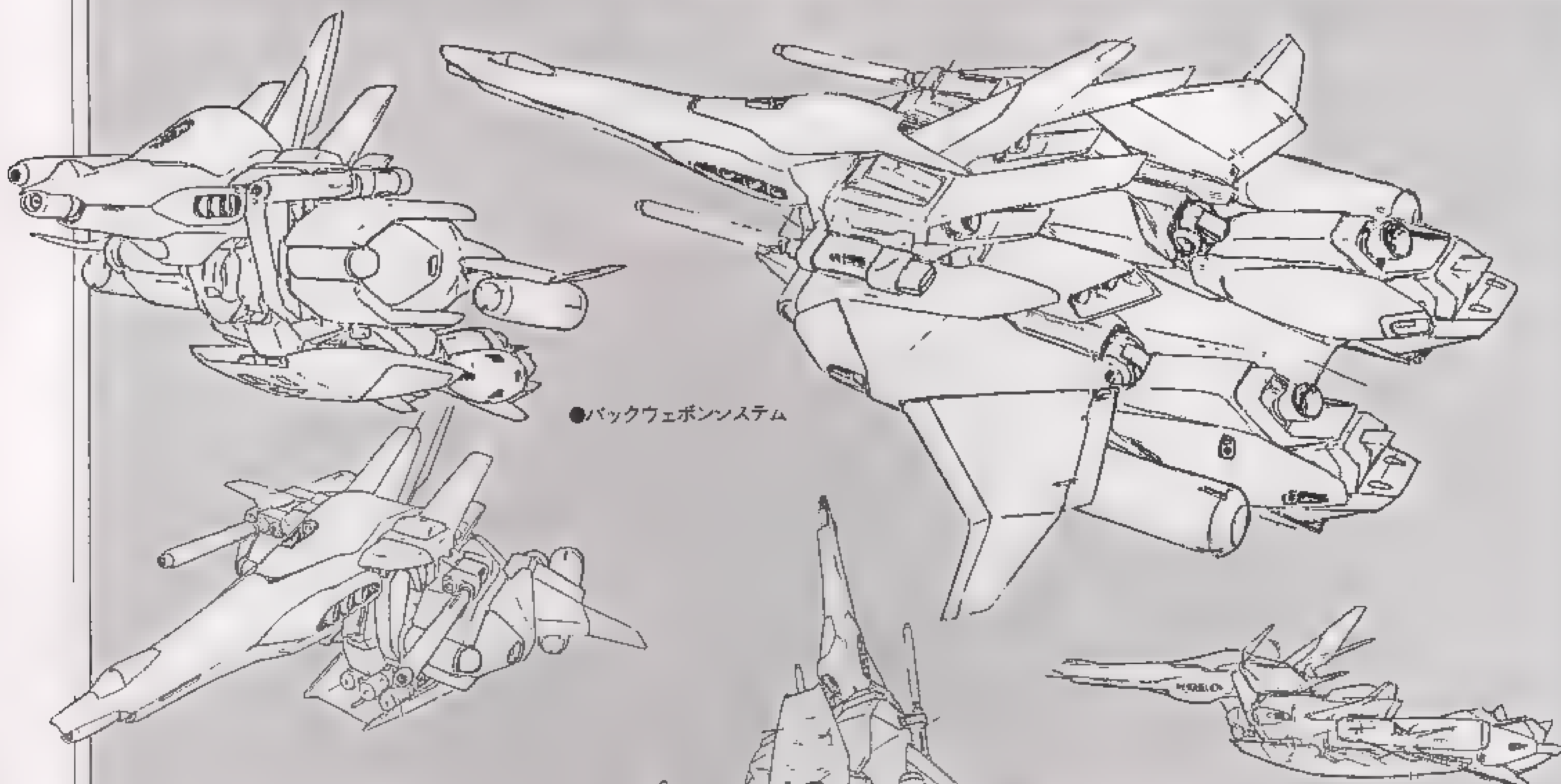
●小破したリ・ガズィ





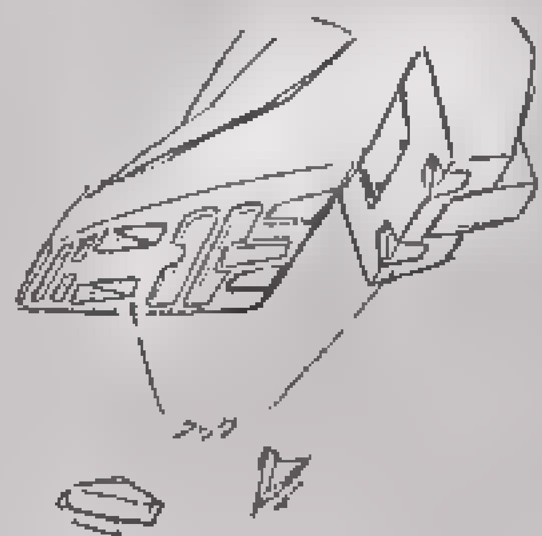
RGZ-91 SPEC

●頭頂高／20.5m●本体重量／24.7t●全備重量／55.2t●ジェネレータ出力／2,550KW スラスター推力／14,200kg×2、11,000kg×2、8,600kg×2●アポジモーター数／20●センサー有効半径／18,900m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、2連装グレネイドランチャー×4、バルカン砲×2、ハンドグレネイド×3、バックウェポンシステム（大口径ビームキャノン、ビームキャノン×2、その他翼下にミサイルランチャーなどを装備可能）

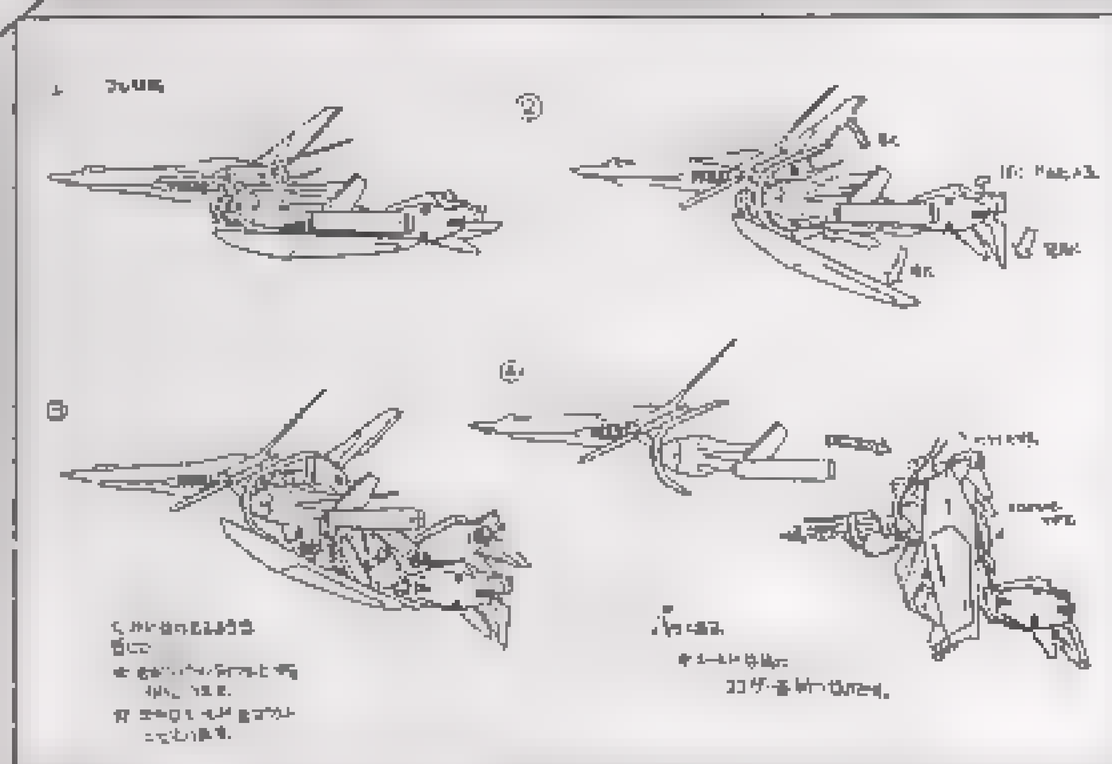


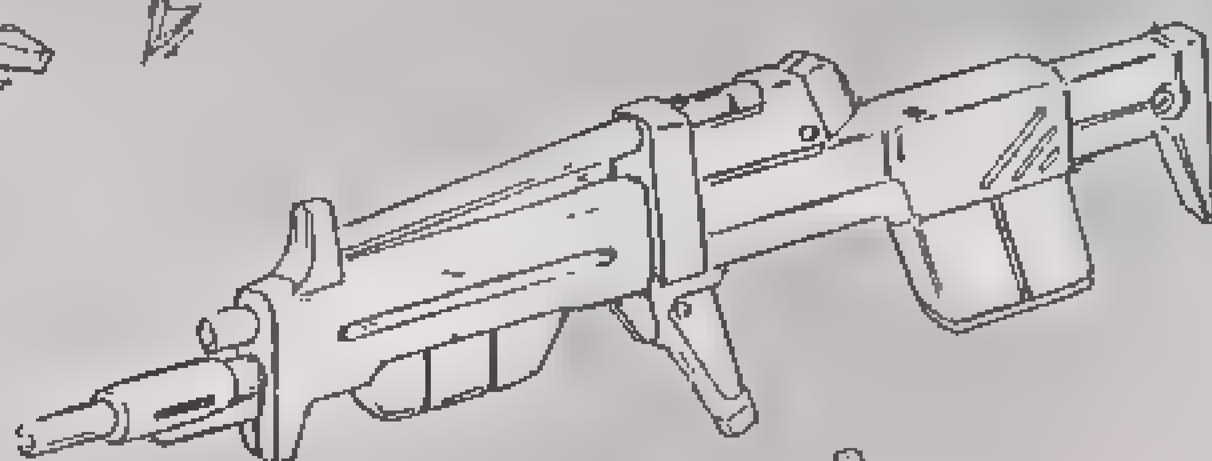
●バックウェポンシステム

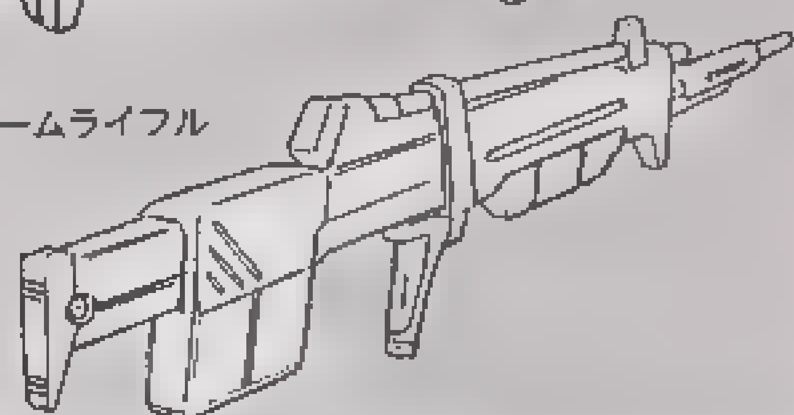
●足の裏、フックを装備する



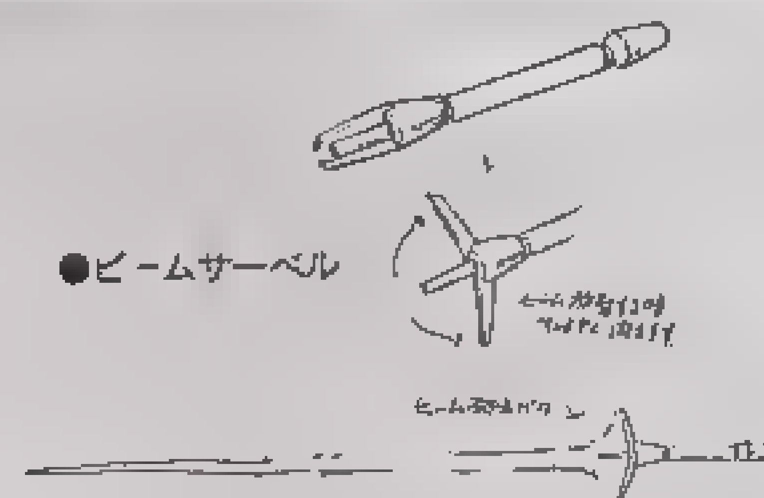
●バックウェポンシステムの切り離し図



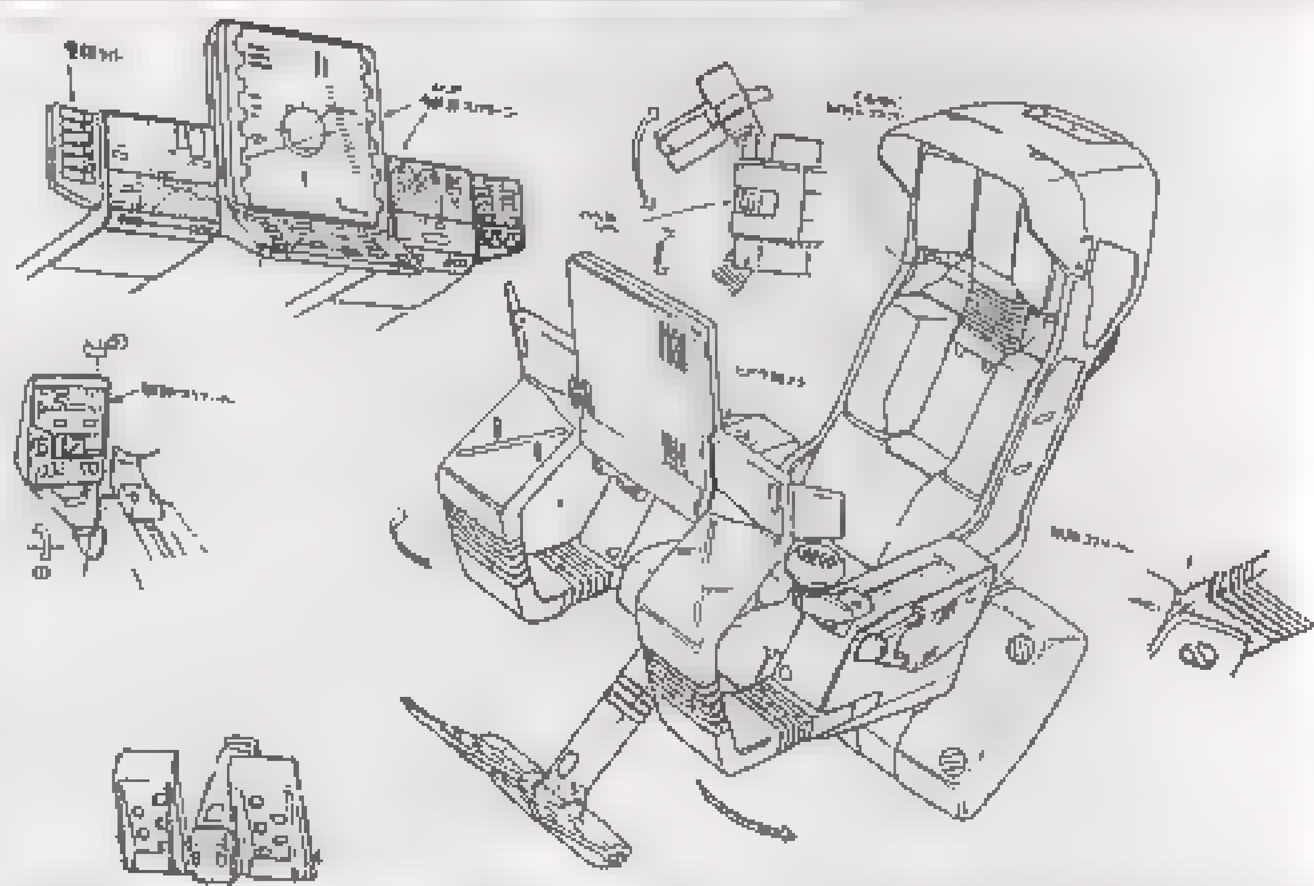


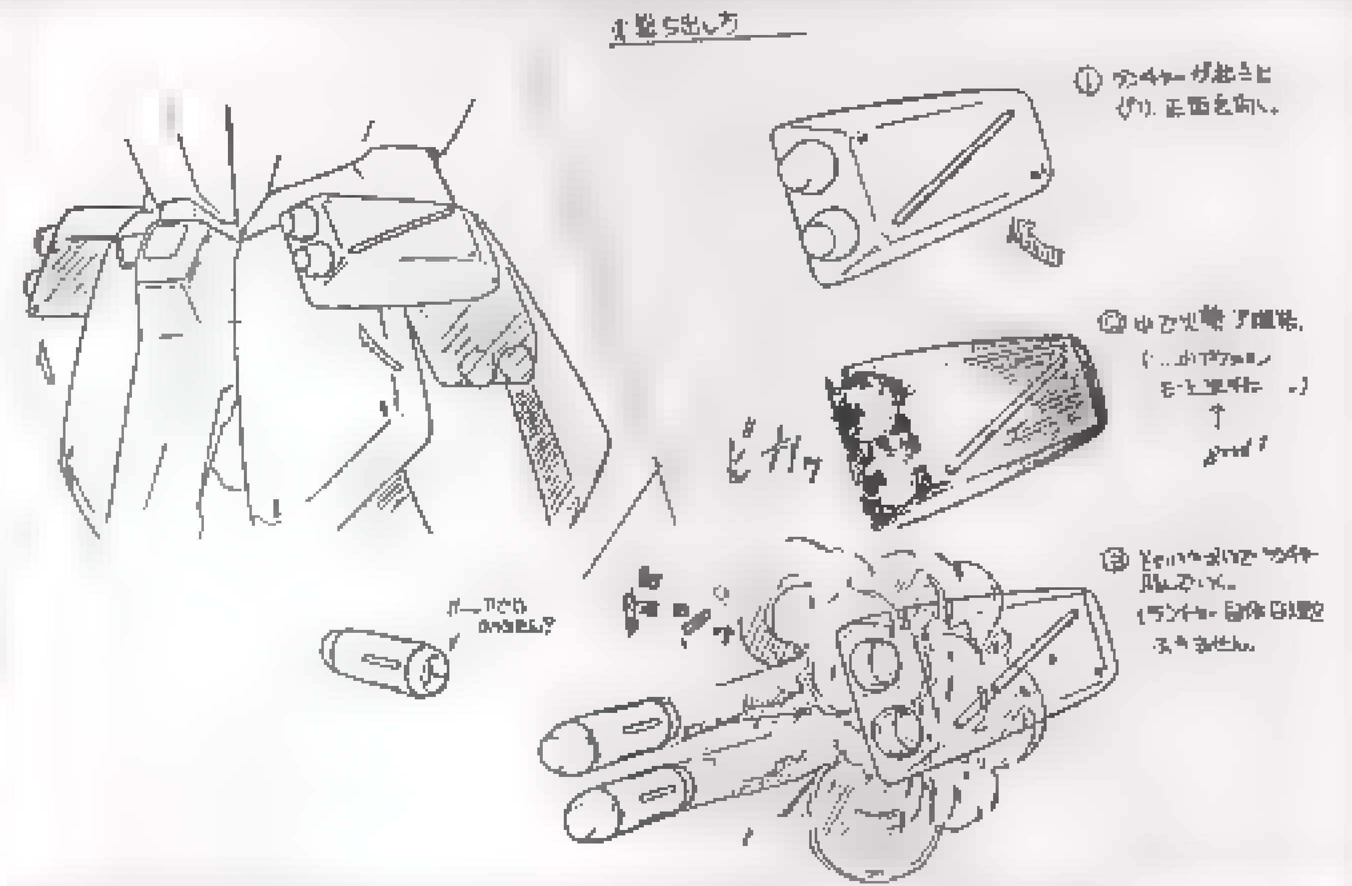


●ビームライフル



●ビームサーベル

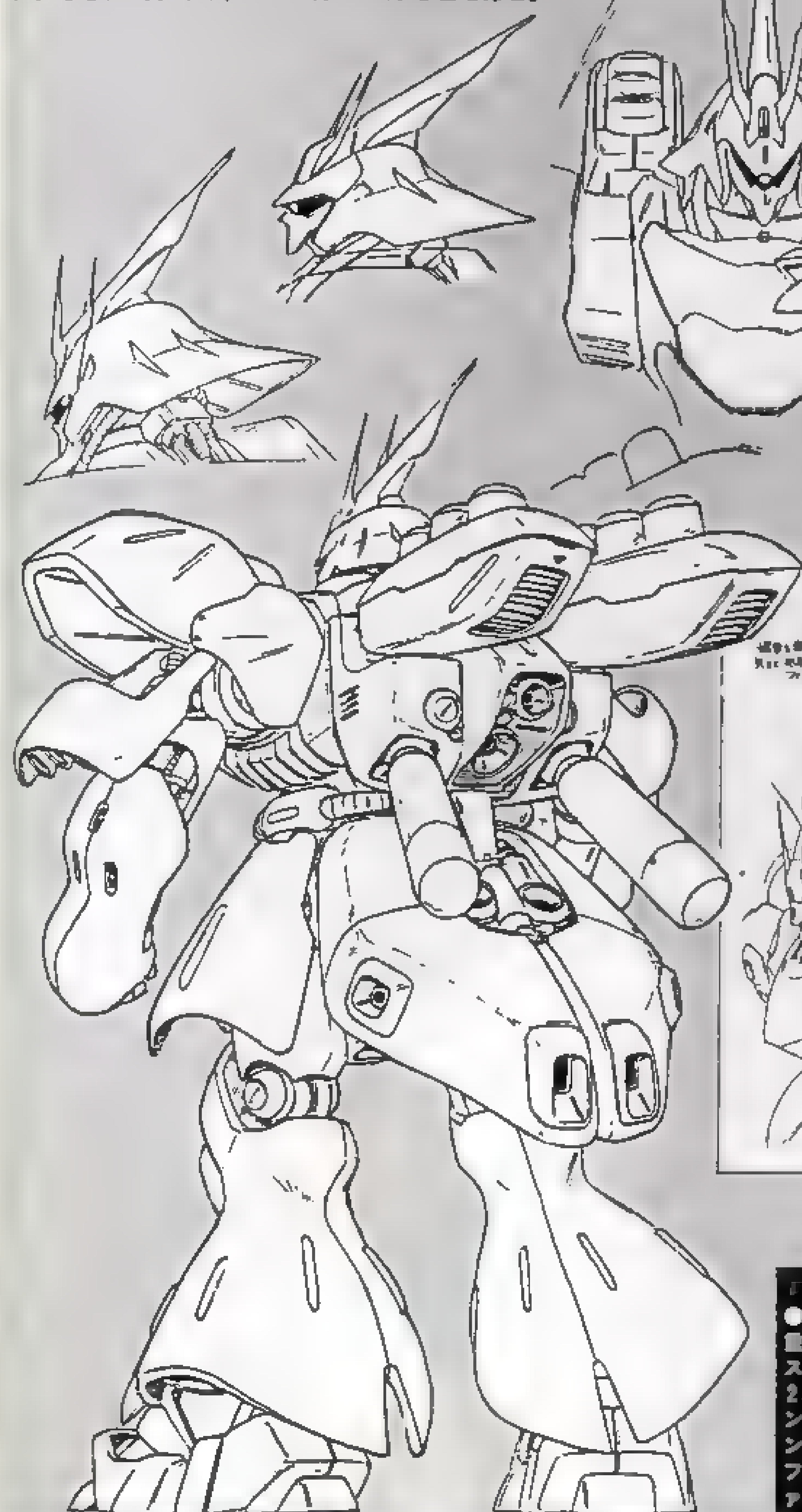




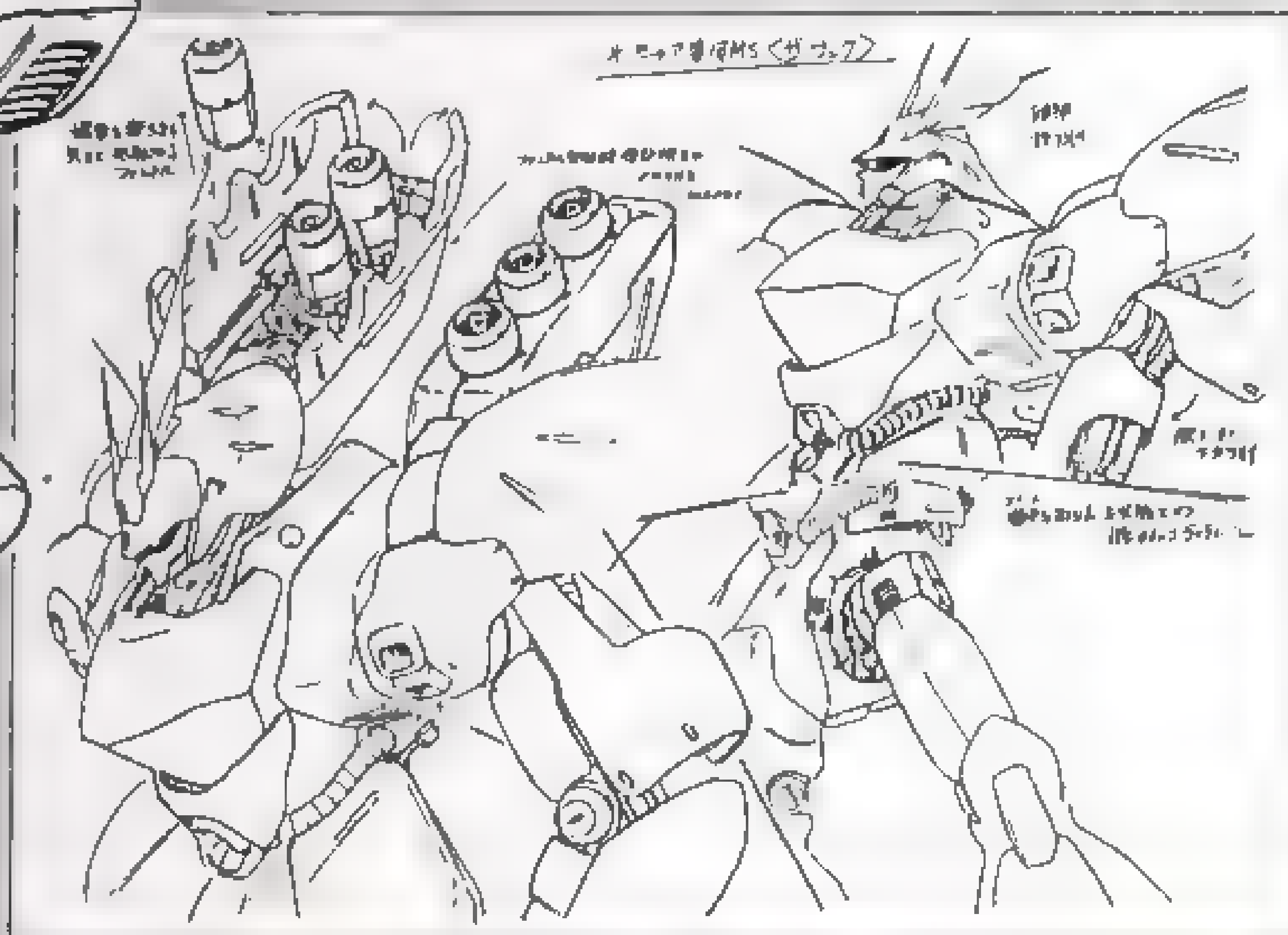
MSN-04
サザビー

サイコミュ、ファンネルを装備するニュータイプ専用機。重装甲だが、全身に装備されたスラスターとアポジモーターによって一般機より運動性は優れている。また、コクピットを頭部に持ち、頭部だけで脱出カプセルとして、多少の飛行が可能である。RX-93と比較した場合、火力と防御力に勝り、運動性に劣るというところであろう。開発はアナハイム社で、RX-93とは別の技術チームが担当している。サイコフレームに使用された新素材はここから渡されたものである。

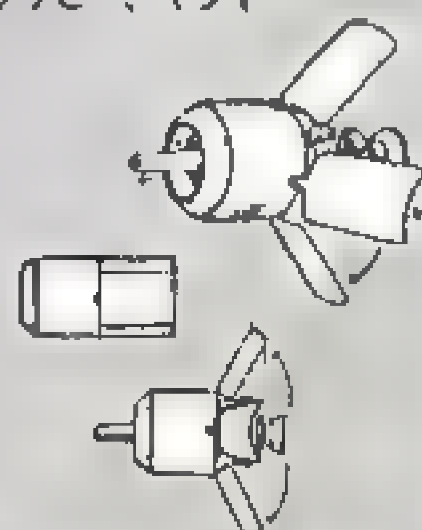
武装はファンネル6基に、拡散ビームと集束ビームを撃ち分けられるビームショットガン、ビーム発生板がヒートホークの刃として使用できるビームトマホーク、さらにミサイル、ビームサーベルなどである。



●ファンネルボックス、各部ディティール



●ファンネル（サザビー、ヤクト・ドーガ共通）



MSN-04 SPEC

●頭頂高／25.6m●本体重量／30.5t●全備重量／71.2t●ジェネレータ出力／3,960KWスラスター推力／13,300kg×2、14,000kg×2、9,800kg×8●アポジモーター数／28●センサー有効半径／22,600m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームショットライフル、ビームトマホーク、ミサイル×3、ファンネル×6、拡散メガ粒子砲 他

サザビー

●頭部コクピットハッチの開き方

●ビームサーベル

●ビームショットライフル、ビームトマホーク

●ネオ・ジオン側共通マニュピレータハンド

●ダミーランチャー

●シールド。ビームトマホークとミサイルを装備する

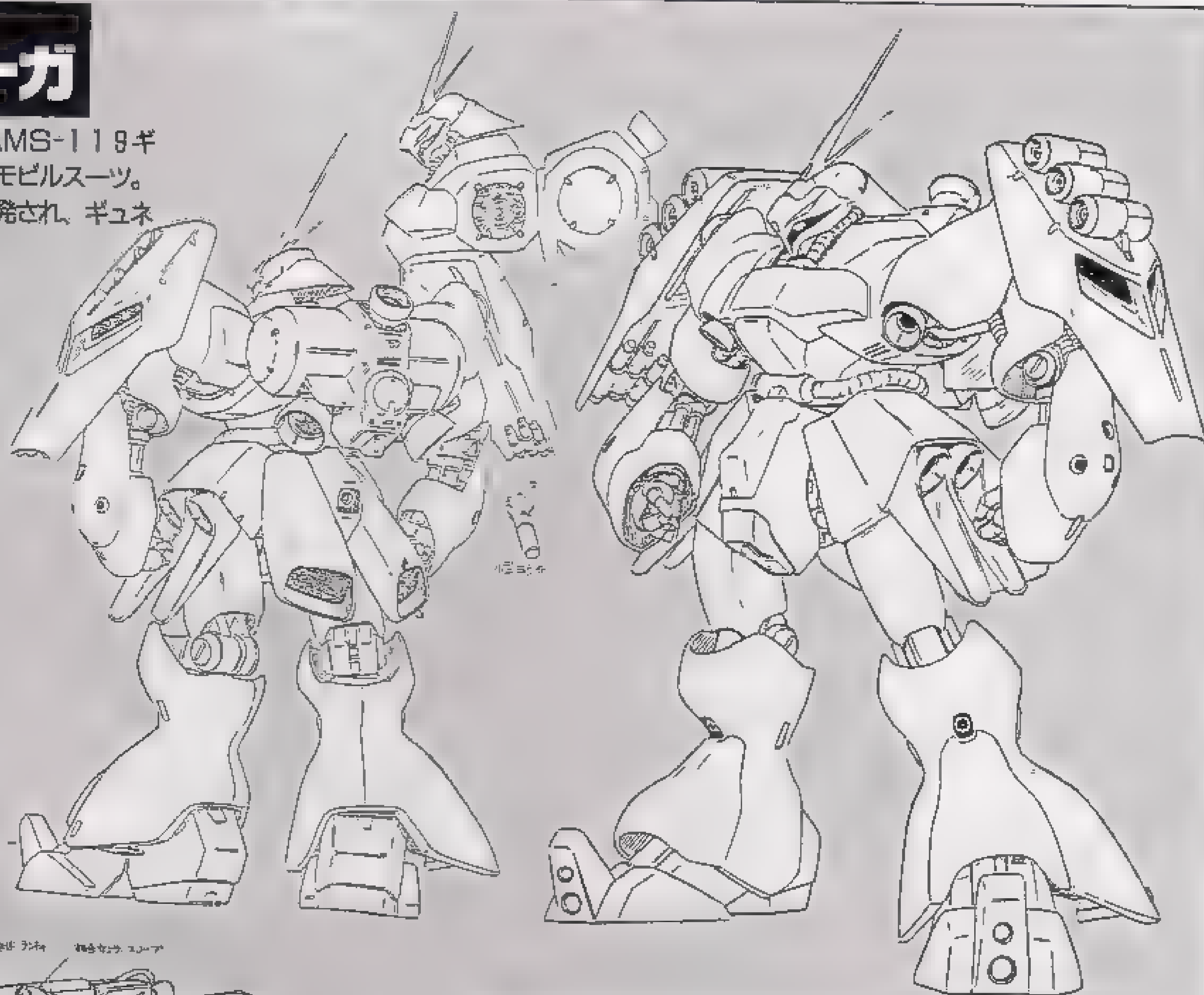


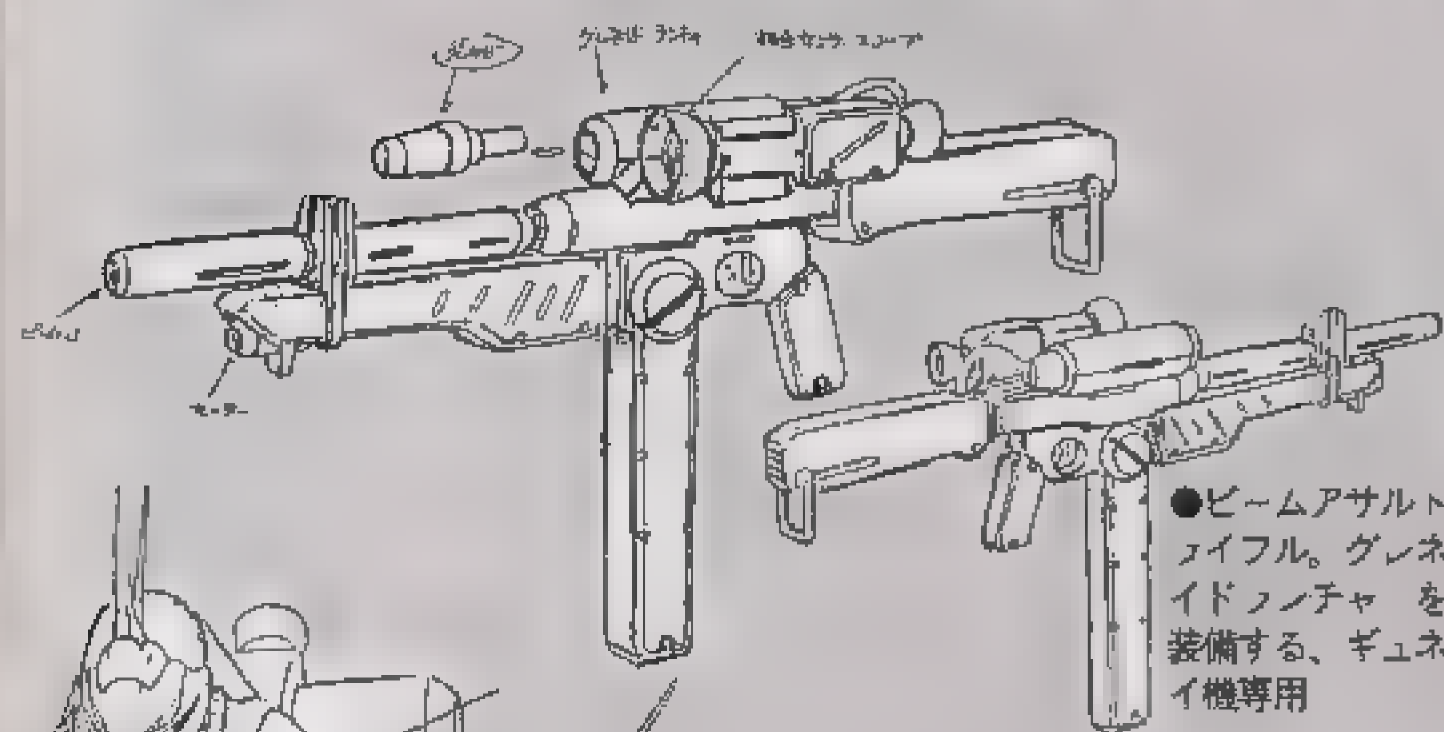
MSN-03

ヤクト・ドーガ

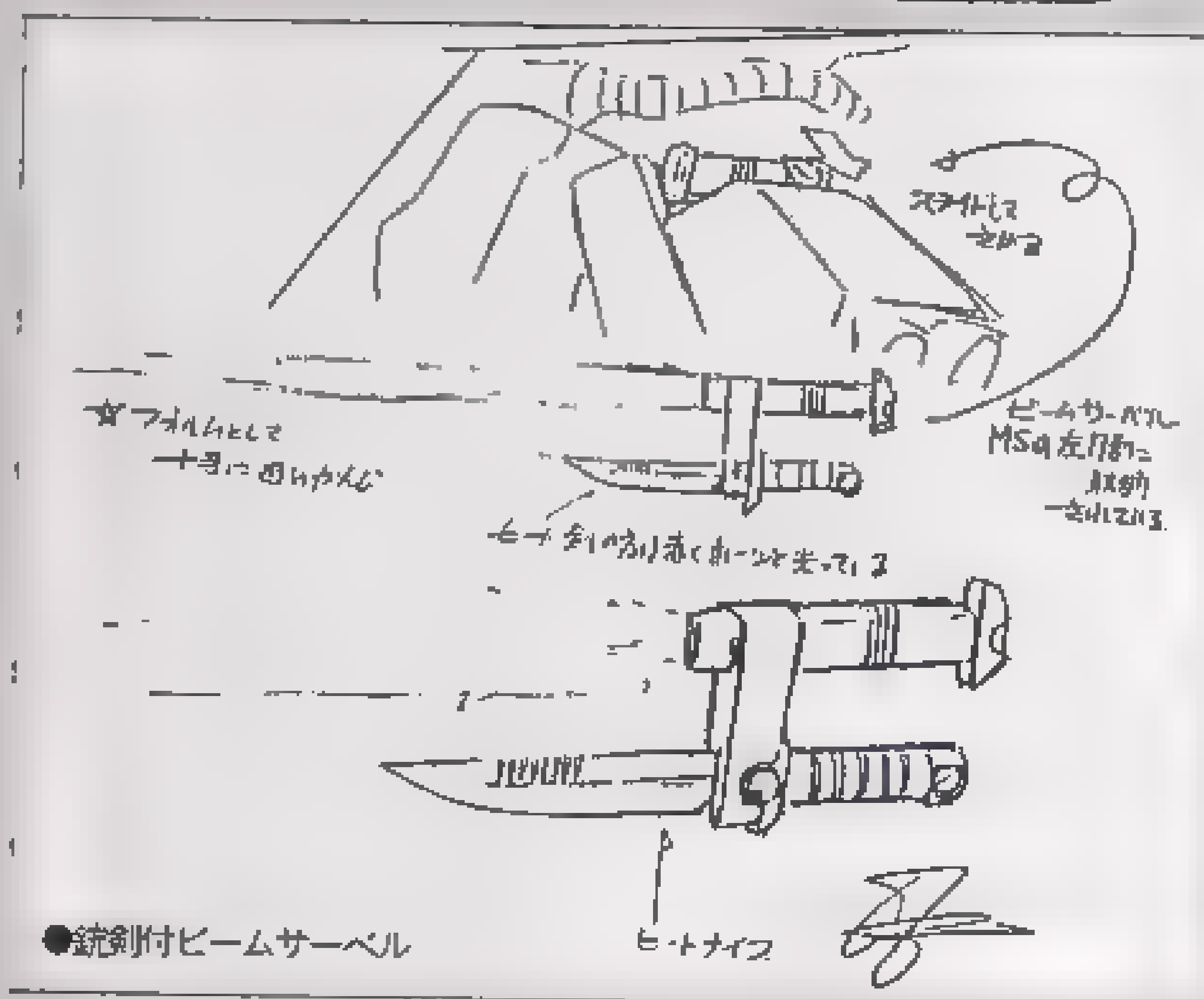
ネオ・ジオン軍の量産機、AMS-119ギラ・ドーガをベースにした重モビルスーツ。ニュータイプ専用機として開発され、ギュネイ用とクェス用の2機が試作された。AMS-119はネオ・ジオンの拠点があるコロニーで開発、製造されたものだが、この機体とMSN-04はアナハイムで開発されている。

ギュネイが乗るブルーの機体はビームアサルトライフルを装備している。また、頭部のアンテナが長い。

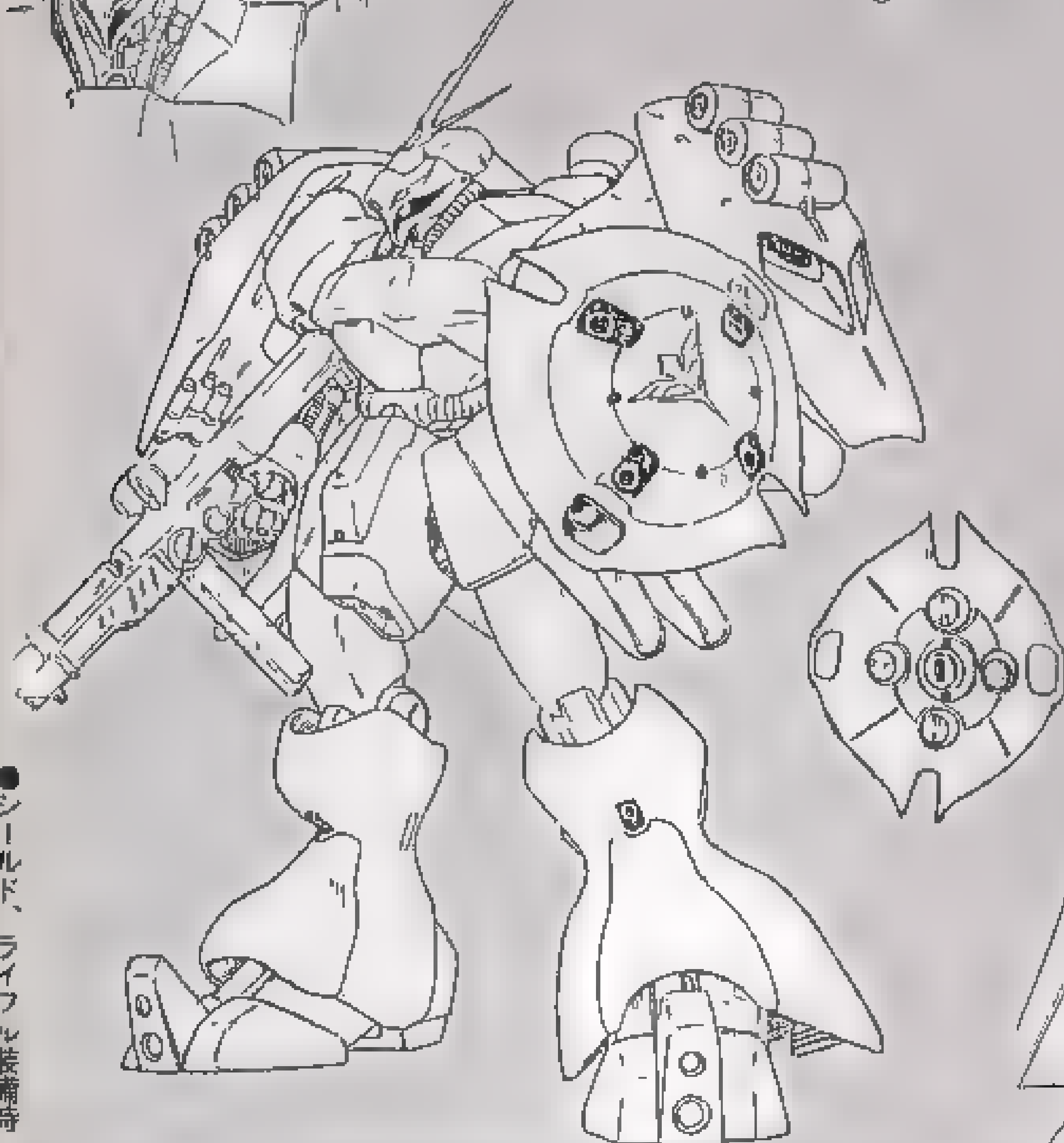




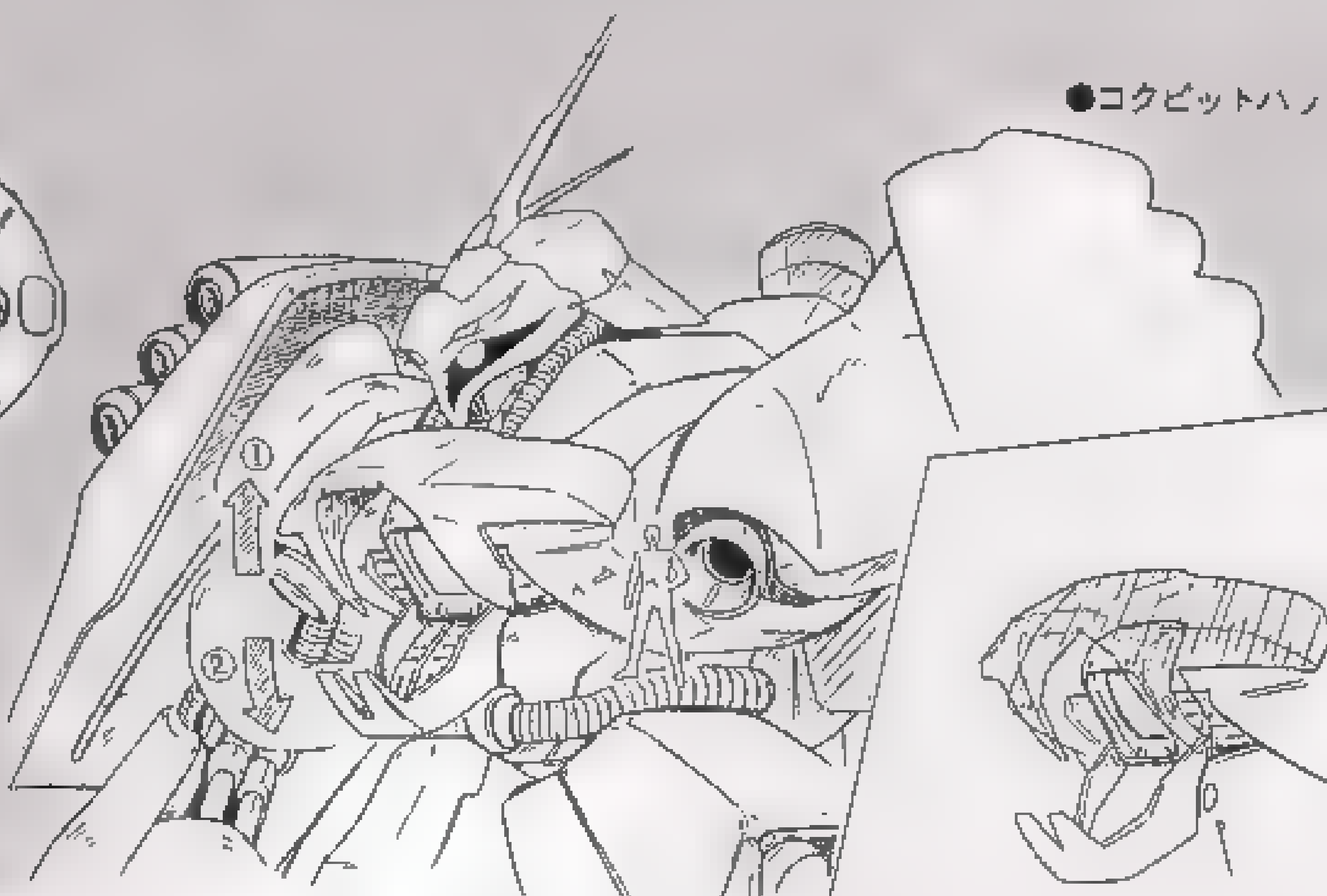
●ビームアサルトライフル。グレネイドランチャを装備する、ギュネイ機専用



●銃剣付ビームサーベル



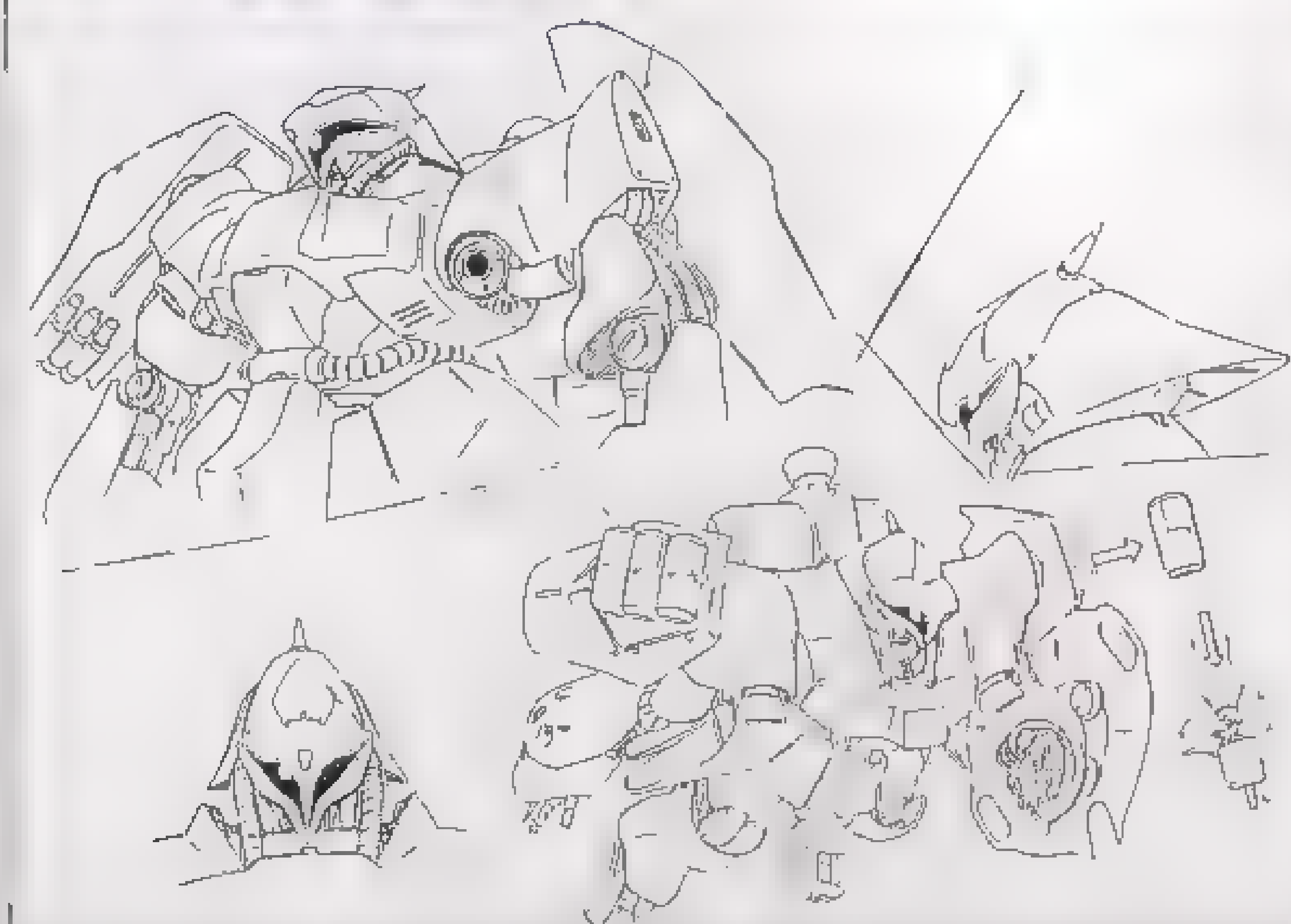
●シールド、ライフル装備時

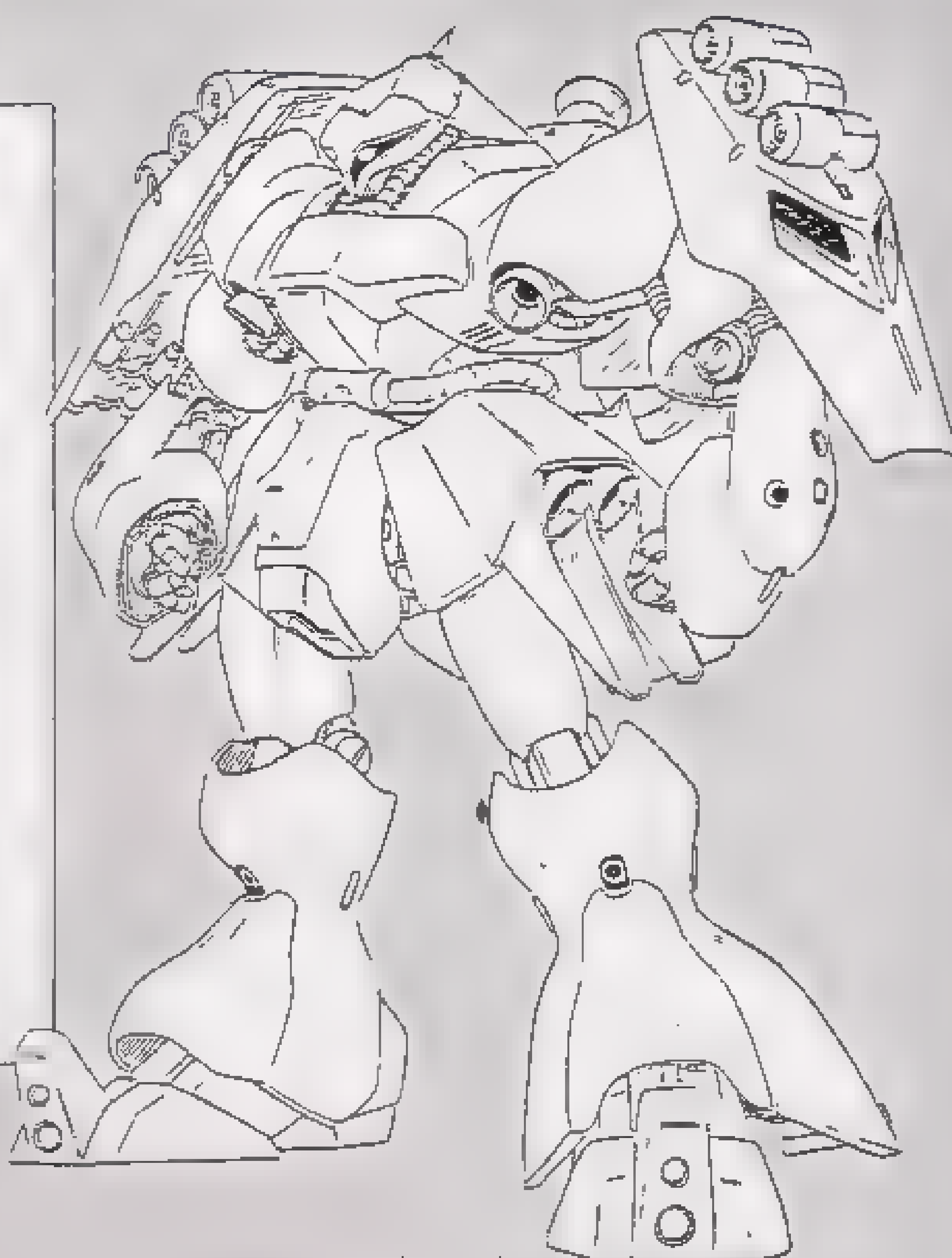


●コクピットハッチ

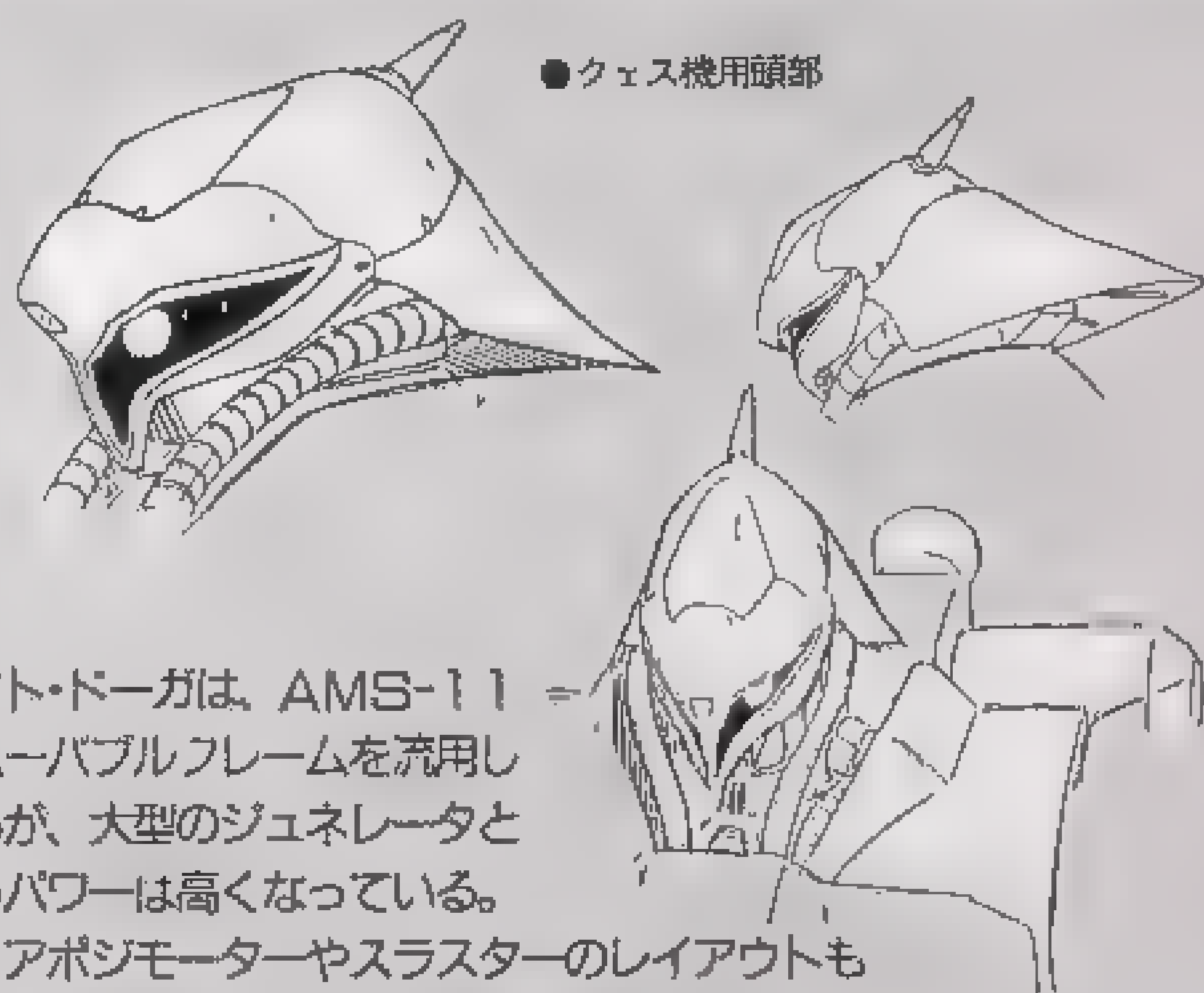
MSN-03
ヤクト・ドーガ

●ファンネル発射アクション、各部ディティール

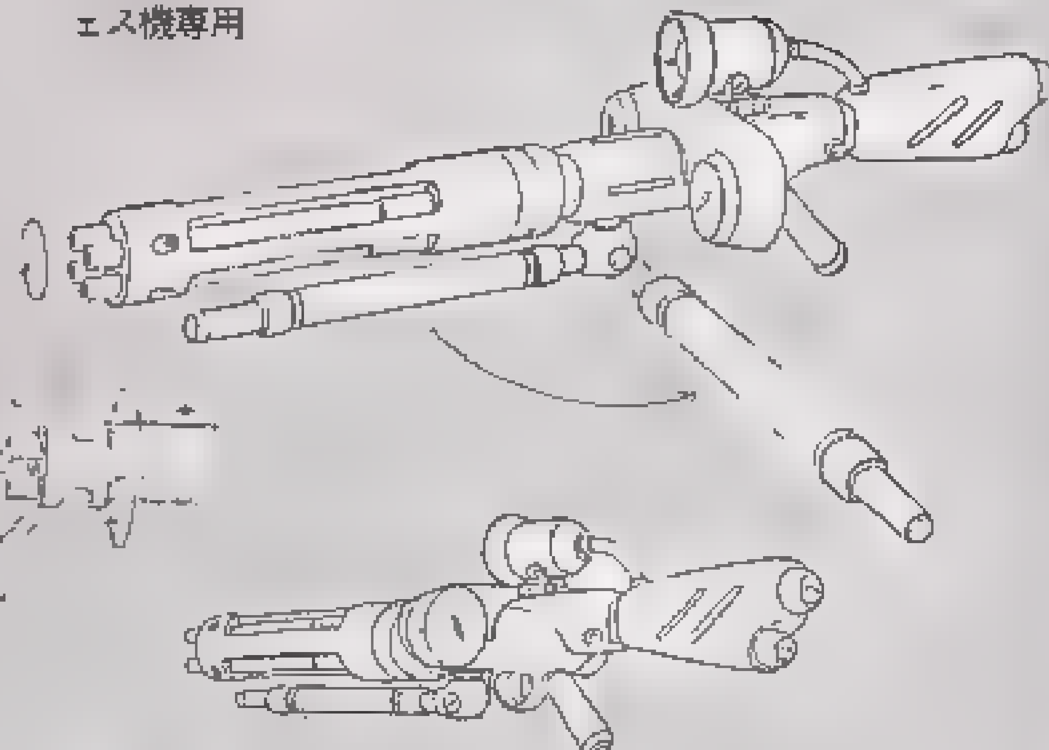




●クェス機用頭部

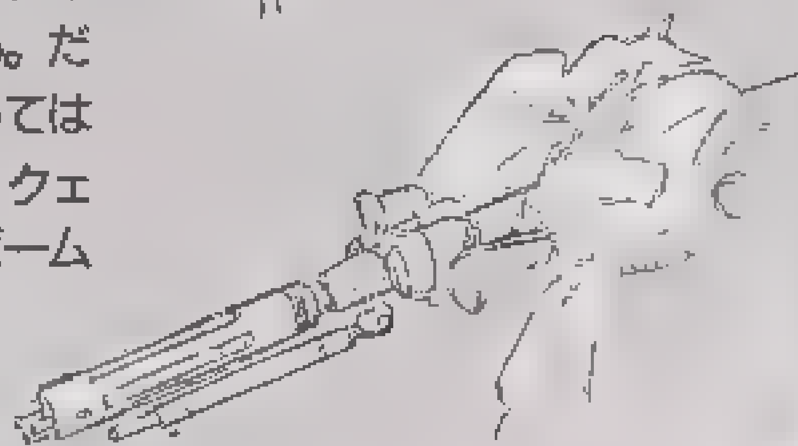


●メガガトリングガン、クェス機専用

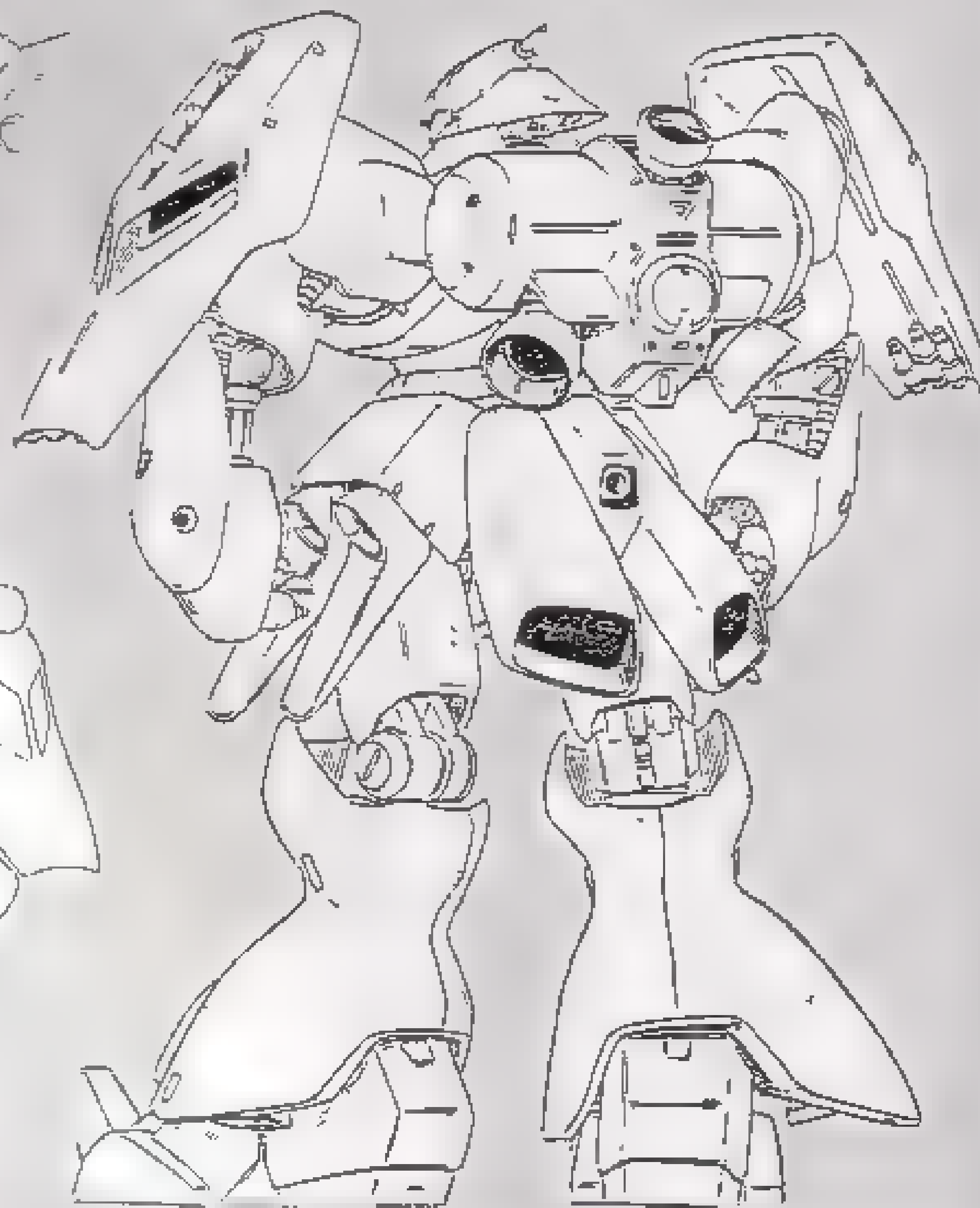


ヤクト・ドーガは、AMS-119のムーバブルフレームを流用しているが、大型のジュネレータと換装しパワーは高くなっている。また、アポジモーターやスラスターのレイアウトも変更され、外観はまったく異なる機体に見える。だが、ニュータイプ専用機としては機能的に不充分な点がある。クェス専用機は機体色が赤で、ビームガドリングガンを装備する。





●クェス機の右腕損傷度



MSN-03 SPEC

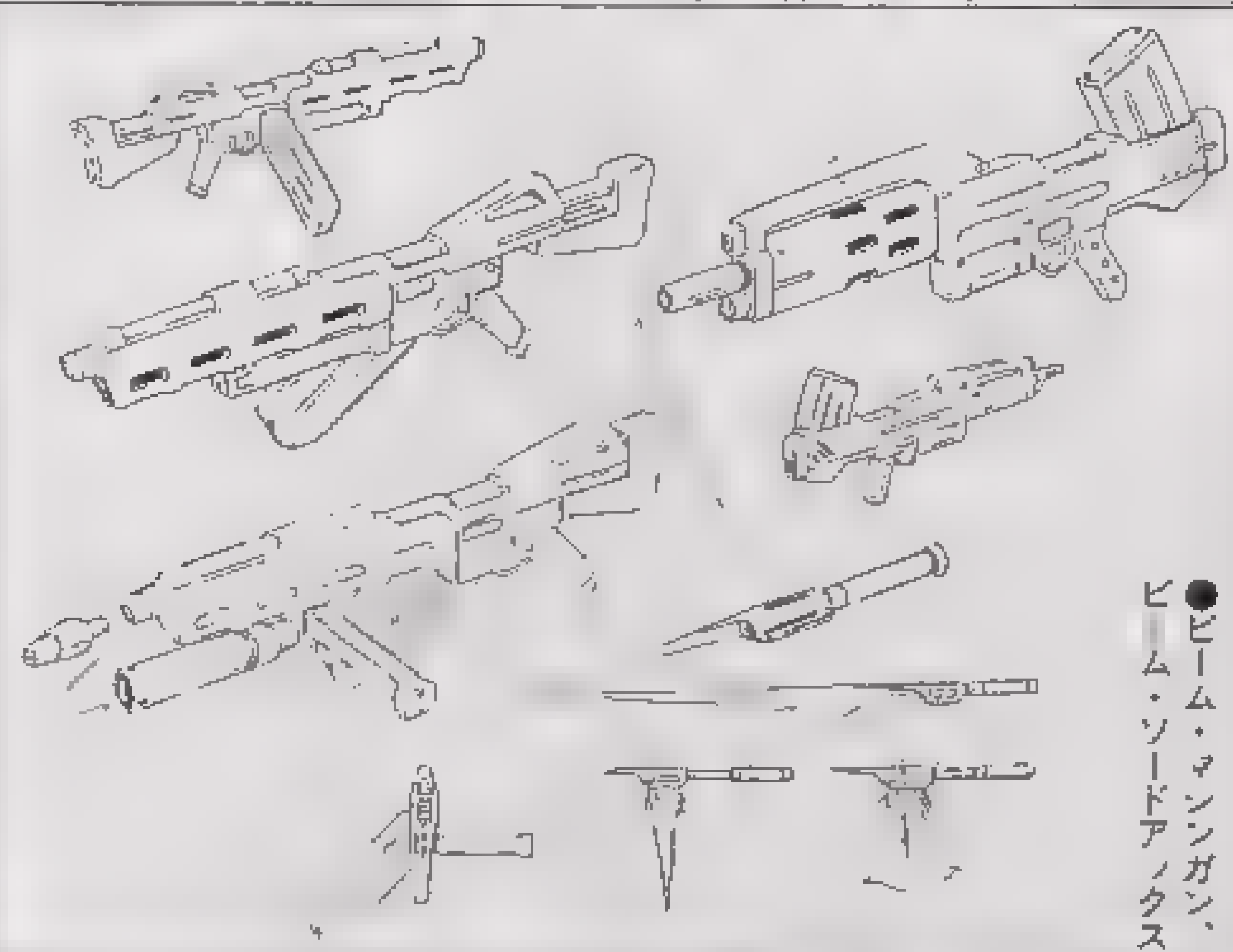
●頭頂高／21.0m●本体重量／28.0t●全備重量／64.6t●ジェネレータ出力／3,340KW スラスター推力／17,000kg×2、13,000kg×2、11,000kg×2●アポジモーター数／17●センサー有効半径／20,500m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームアサルトライフル、ビームサーベル、ミサイル×6、4連装メガ粒子砲(シールド)、メガガトリングガン

AMS-119 ギラ・ドーガ

再興したネオ・ジオンの主力量産モビルスーツ。MS－06ザクから続く、ジオン製モビルスーツの流れをくむが、正統な後継機とはいいがたく、それぞれ発展した機種の集大成といったほうが正しい。だが、機体のシンプルさはかつての名機、MS－06ザクIIを思わせる設計だ。武装も充実しており、一般兵士用と小隊長クラス用に分かれたビームマシンガンに、ソード、ピック、アックスという3種のビームが発生するビームソードアックス、さらにグレネードランチャーとスツルムファウストなどが標準装備されている。また、バックパックは宇宙用を装備しているが作戦に応じ交換が可能だ。

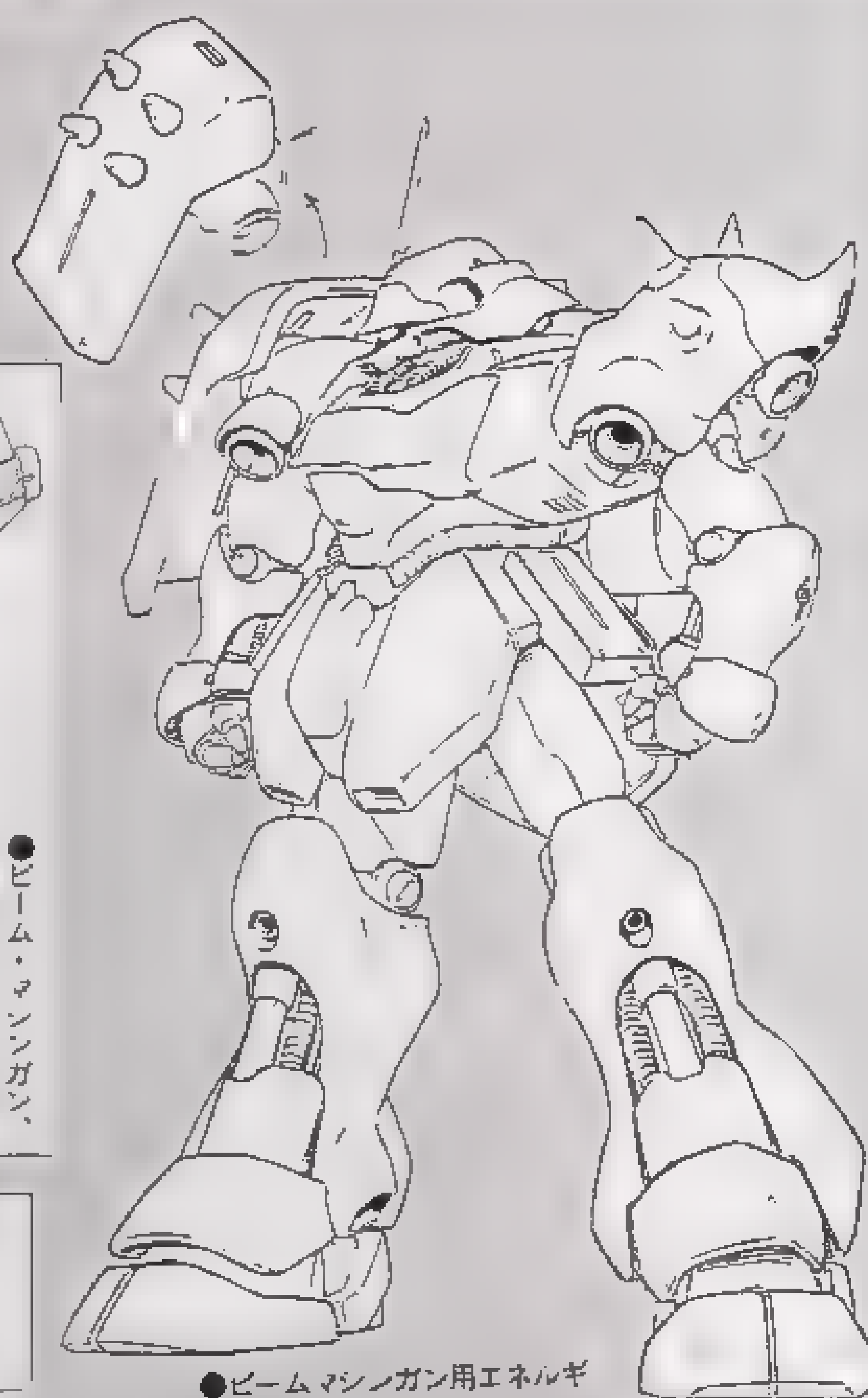
ジオンの伝統の通り小隊長以上の指揮官機の頭部には頭飾が取りつけられている。



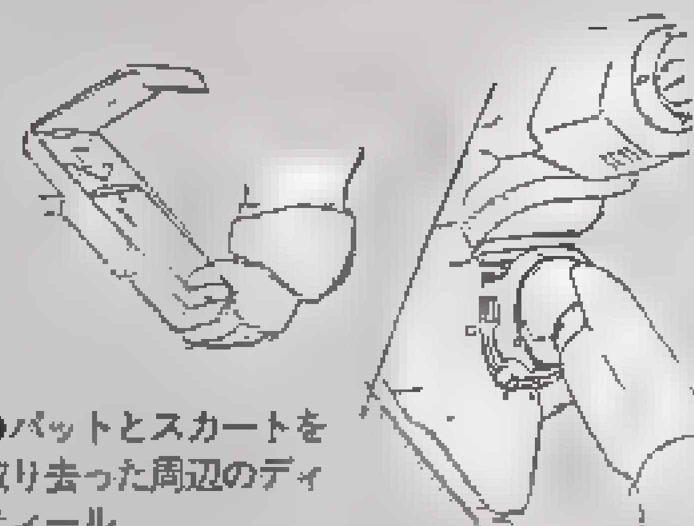


●ビーム・マシンガン、ビーム・ソードアックス



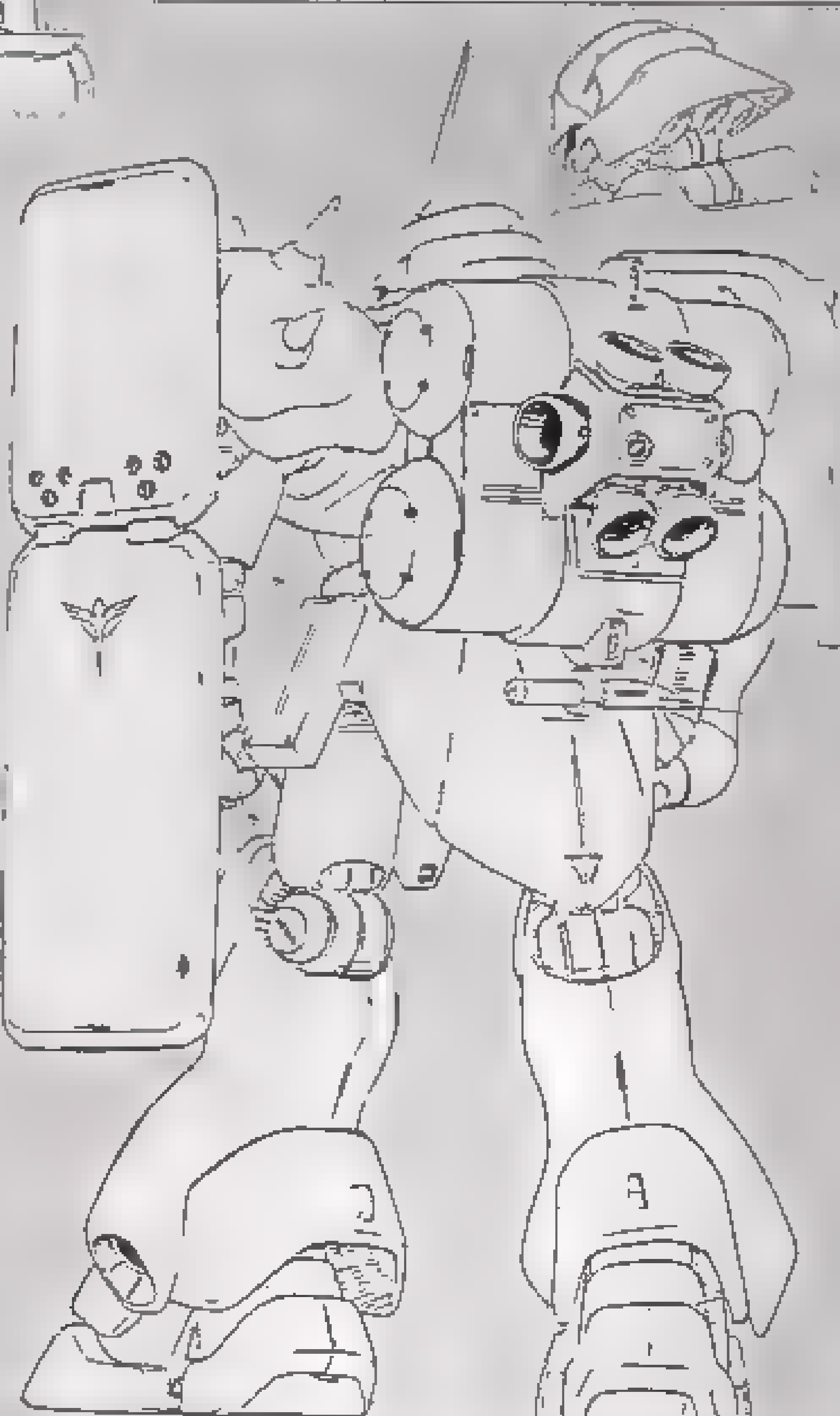


●ビームマシンガン用エネルギーマガジンケースの取り出し方

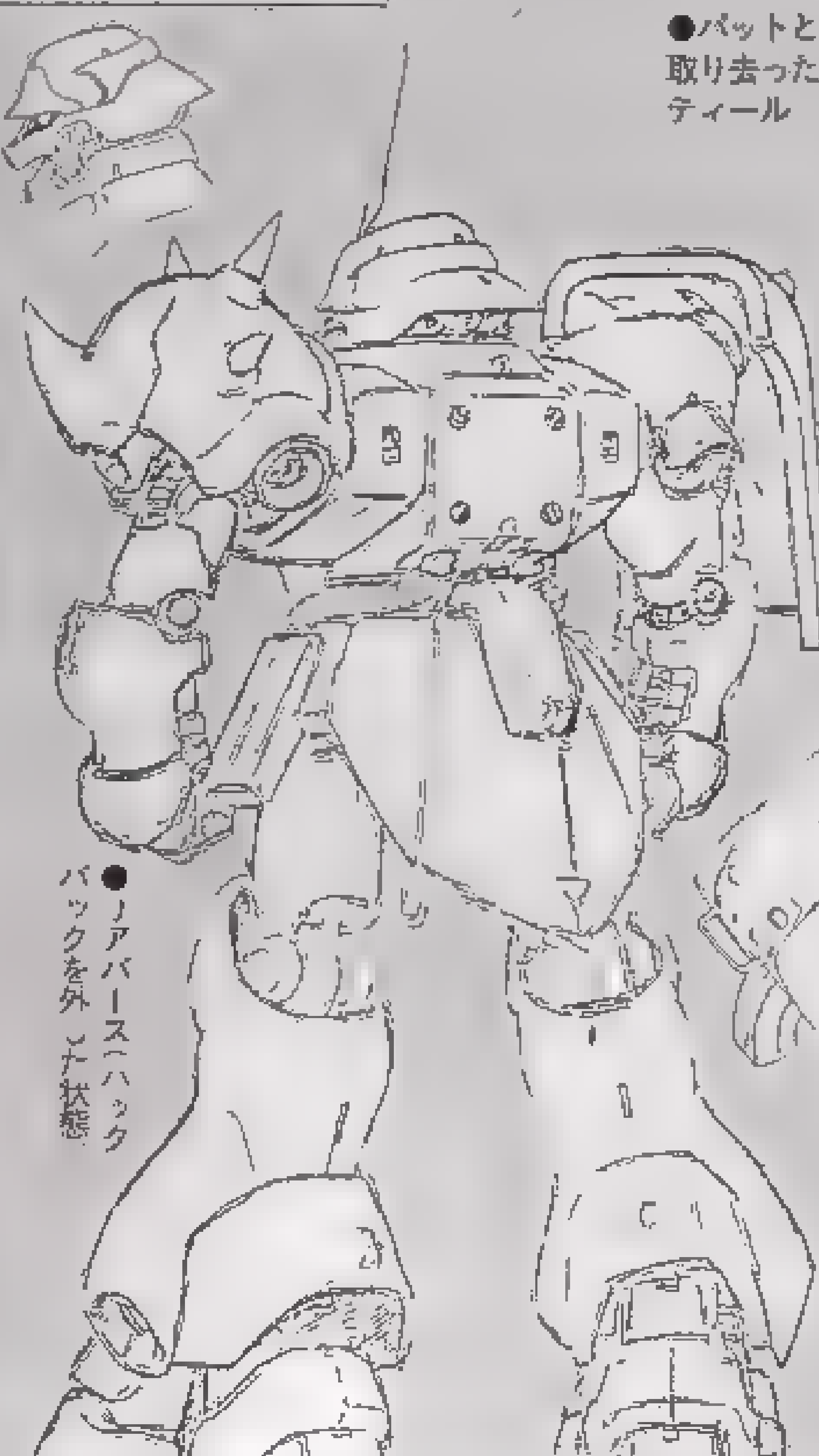


●パットとスカートを取り去った周辺のディティール

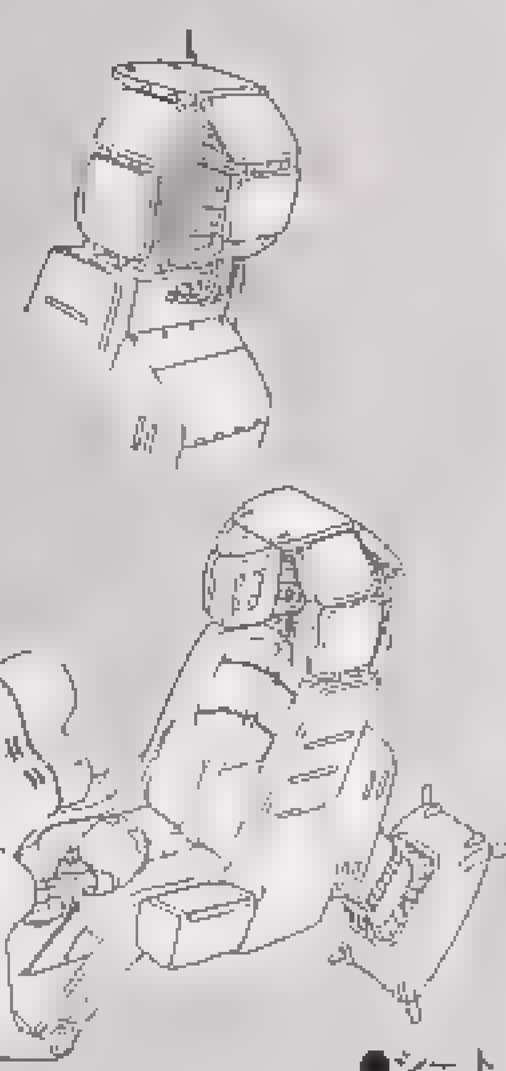




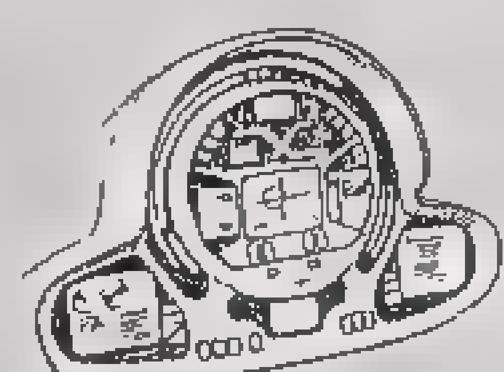
●シールド裏にスツルムファウストとグレネードランチャーを装備する



●リアバースニハックパックを外した状態



●シート



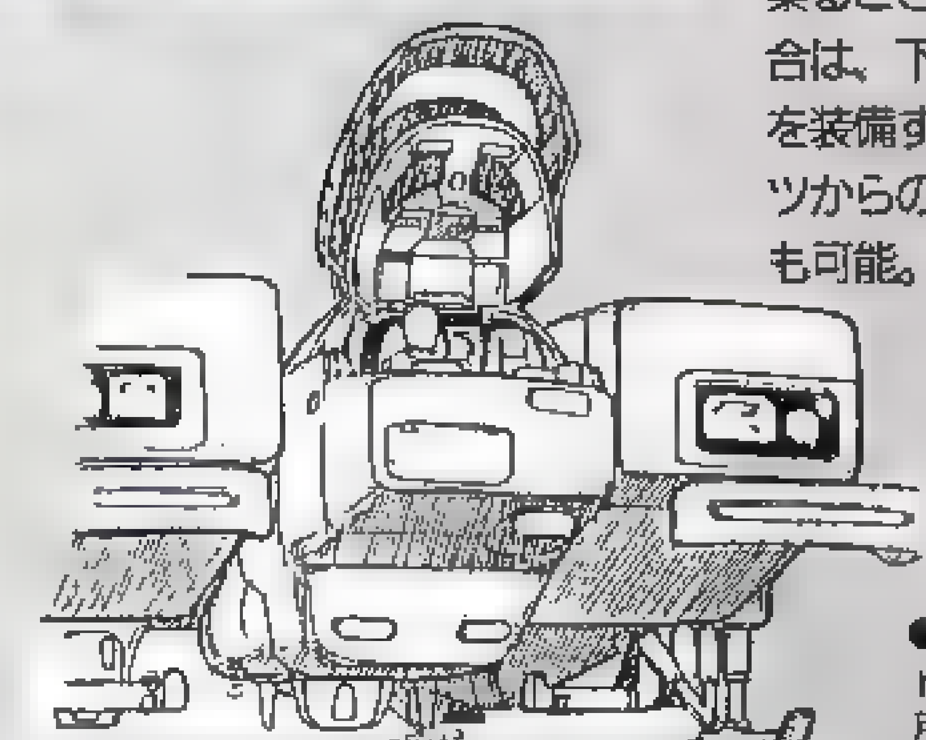
AMS-119 SPEC

●頭頂高／20.0m●本体重量／23.0t●全備重量／50.0t●ジェネレータ出力／2,160KWスラスター推力／14,000kg×2、13,000kg×2●アポジモーター数／15●センサー有効半径／16,400m●装甲材質／チタン合金セラミック複合材●武装／ビームマシンガン、ビームソードアックス、グレネードランチャー、シュツルムファウスト

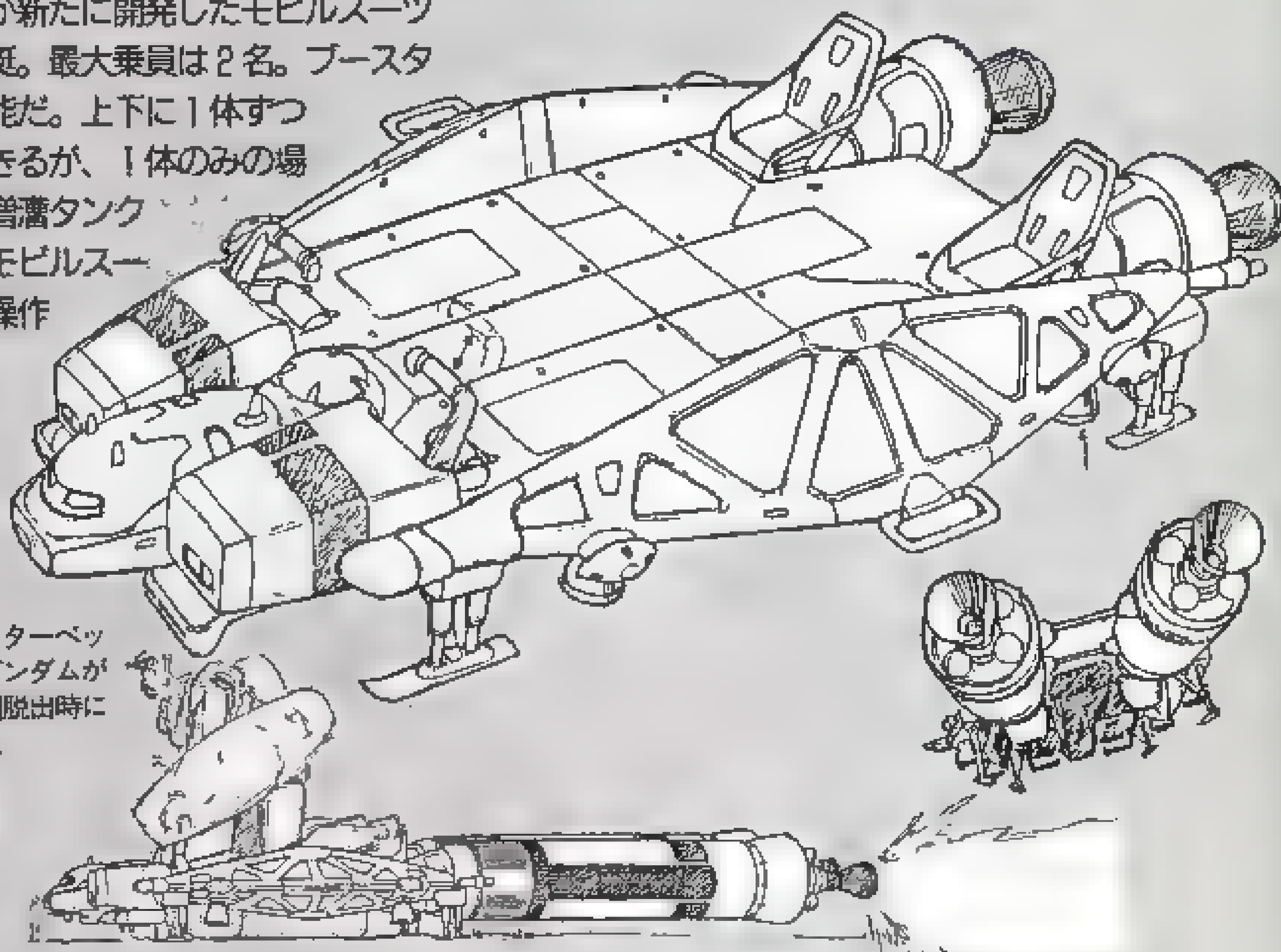


ベース・ジャバー

地球連邦軍が新たに開発したモビルスーツ用長距離輸送艇。最大乗員は2名。ブースターの装着も可能だ。上下に1体ずつ乗ることができるが、1体のみの場合は、下面に増槽タンクを装備する。モビルスーツからの遠隔操作も可能。



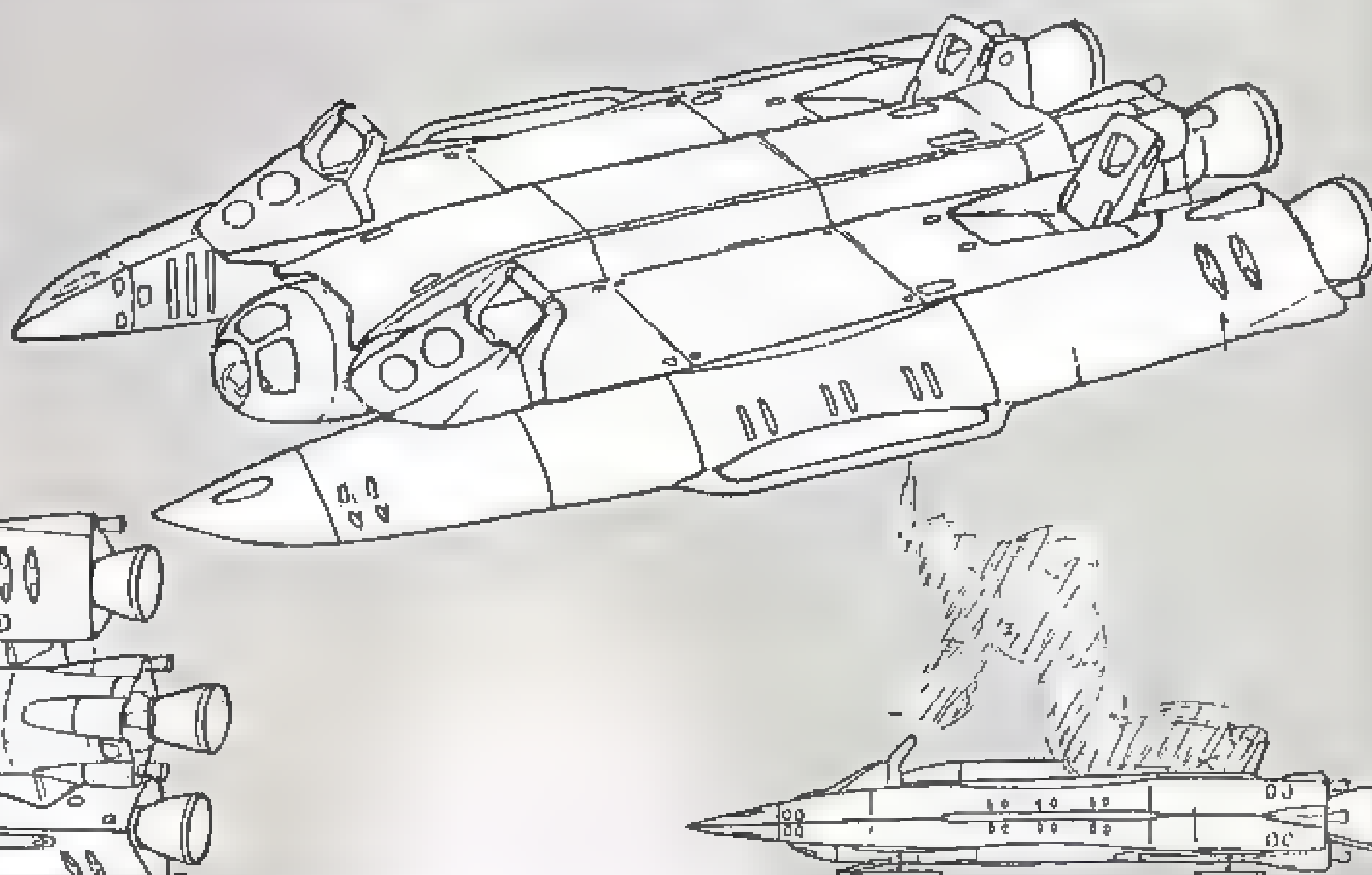


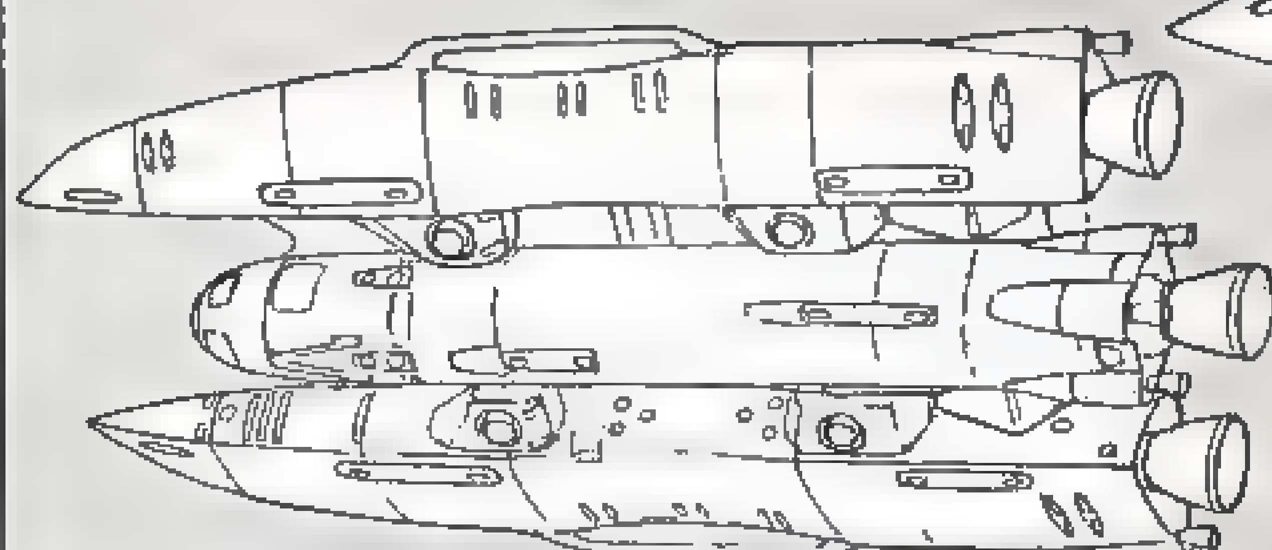


●ブースターベッド。νガンダムが月引力圏脱出時に使用した

シャクルズ

ネオ・ジオン側が使用するモビルスーツ用長距離輸送艇。乗員は1名。ベースジャバーと同じようにモビルスーツ側からの遠隔操縦が可能だ。推力はこちらのほうが大きいが、モビルスーツは1体しか載せられない。





NZ-333 α（アルパ）・アジール

ネオ・ジオン軍の超大型モビルアーマー。全装備時の全長は100メートルを越える。シルエット的には一年戦争時代に作られたMSN－02ジオングに似ているが、それだけでなくMAN－08エルメスや、AMX－004キュベレイなど、さらにはサイコミュ対応のすべてのモビルスーツ、モビルアーマーを参考にして建造された機体だ。胸部に相当する部分はストウルムスラスターユニットで、内部にプロペラントタンクがあり、燃料を使い切った段階で投棄する。このユニットはこの巨体をどのモビルスーツよりも速く、戦場に投入するための推進器である。足がないように見えるが、完成した機体である。武装はファンネルの他に有線サイコミュ式メガアーム砲、バルカン砲、メガ粒子砲などがある。

NZ-333 SPEC

●全長／108.26m●頭頂高／58.4m●本体重量／128.6t●全備重量／267.4t●ジェネレータ出力／19,830kW●スラスター推力／933,500kg×1、468,000kg×2、87,000kg×4●アポジモーター数／31●センサー有効半径／23,800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／2連装バルカン砲、メガ粒子砲、有線サイコミュ式メガアーム砲×2、ファンネル×9

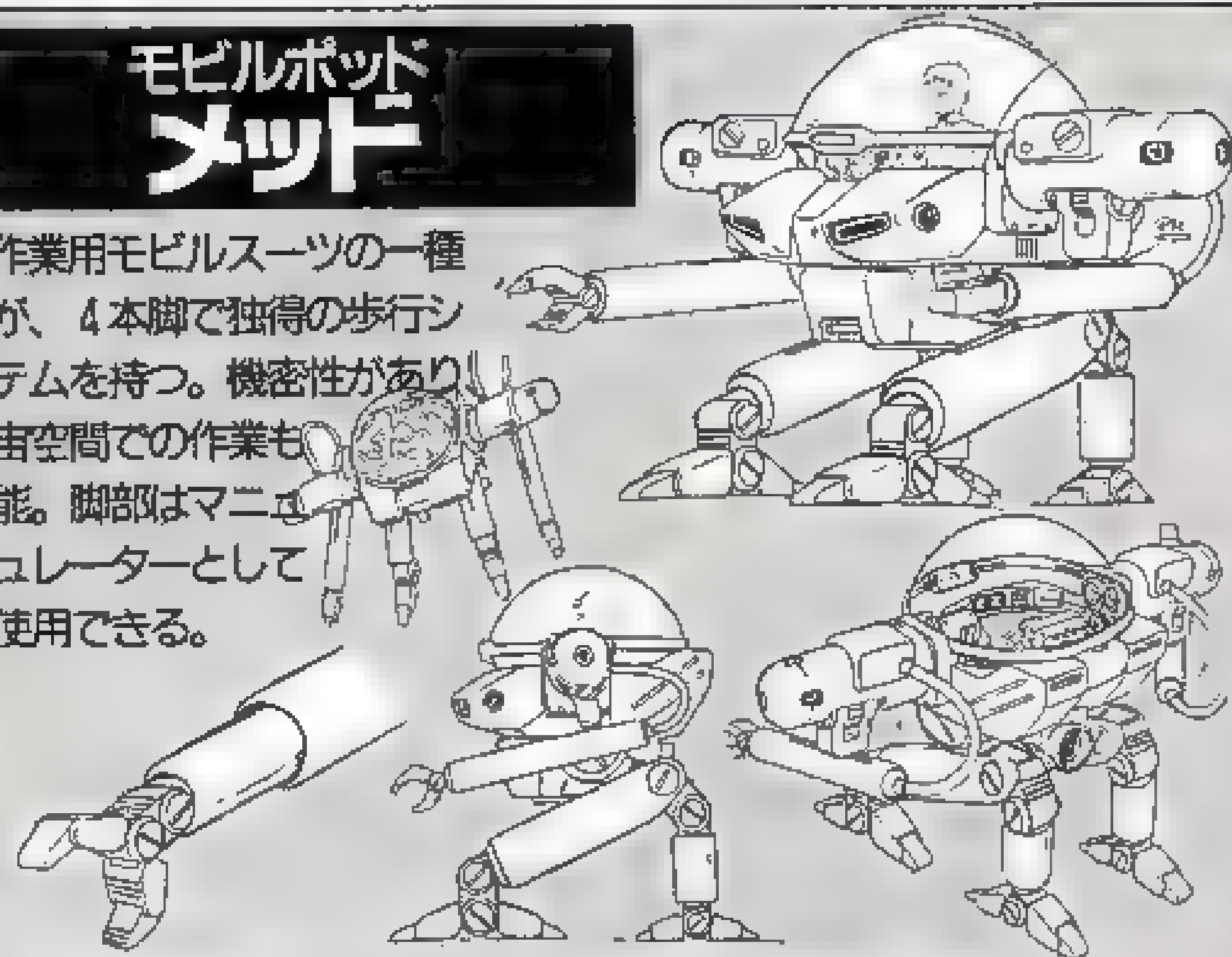
●輸送形態

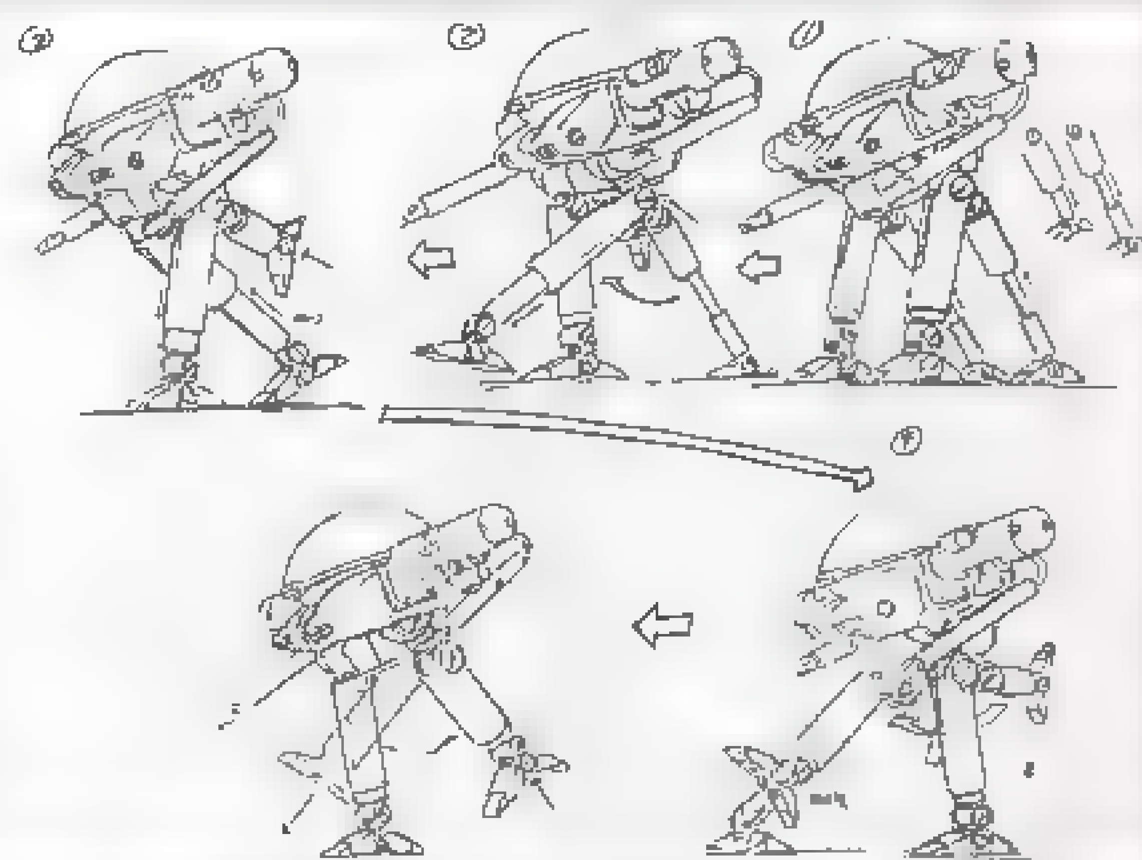
●ファンネル・サザビーに装備されているものより大型である

●各部ディテール

モビルポッド メッド

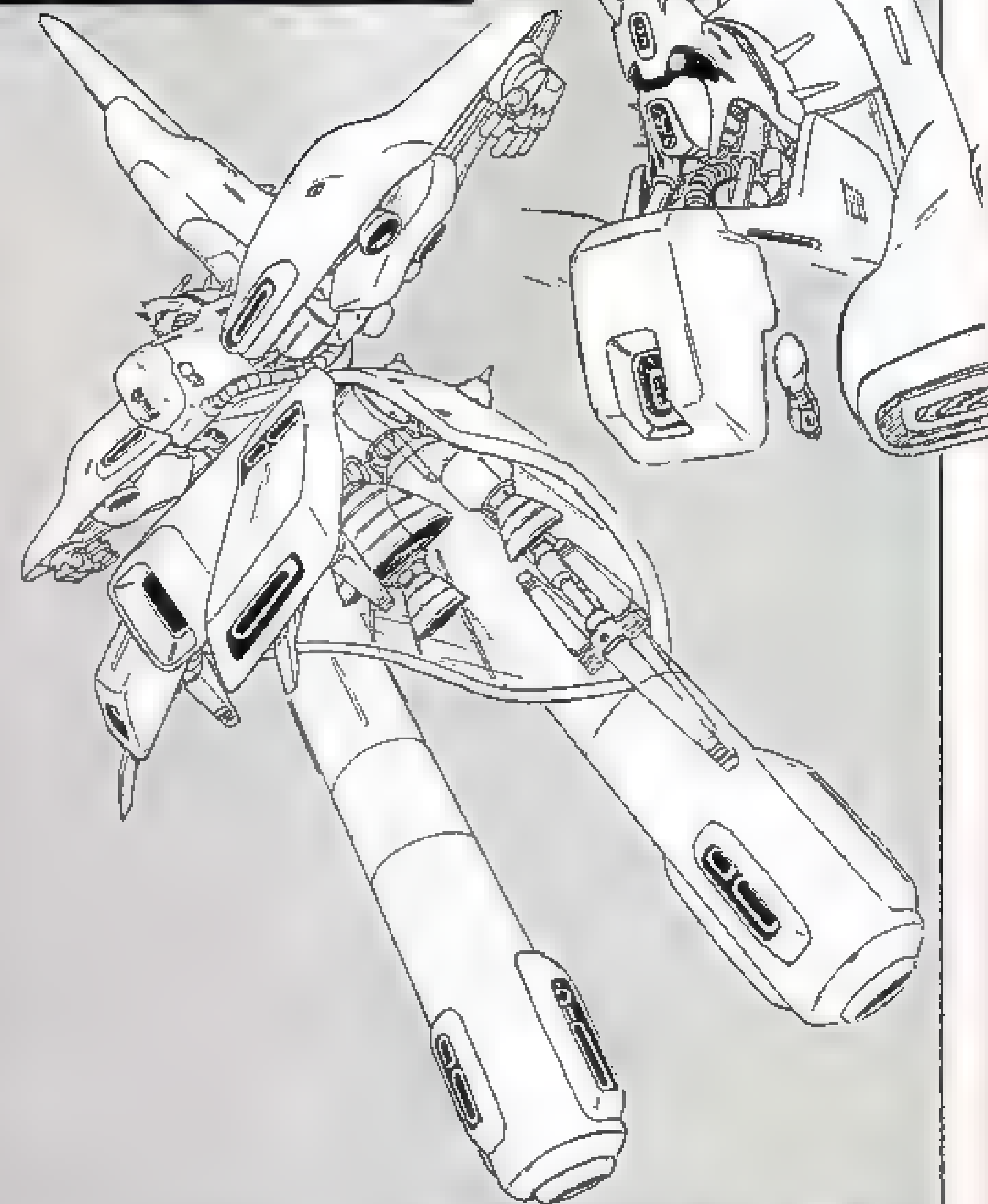
作業用モビルスーツの一種だが、４本脚で独得の歩行システムを持つ。機密性があり宇宙空間での作業も可能。脚部はマニュピュレーターとしても使用できる。





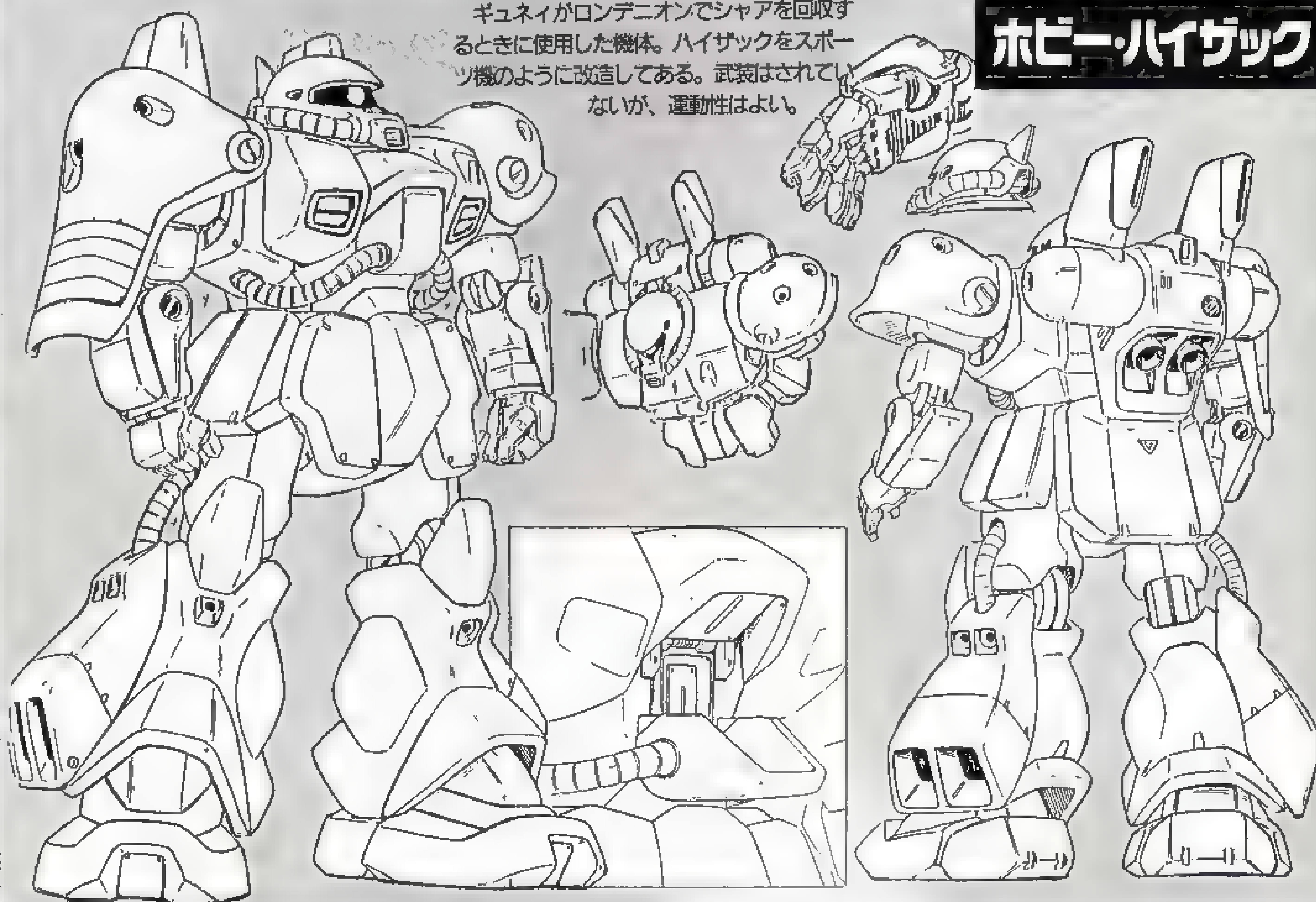
●歩行アクション

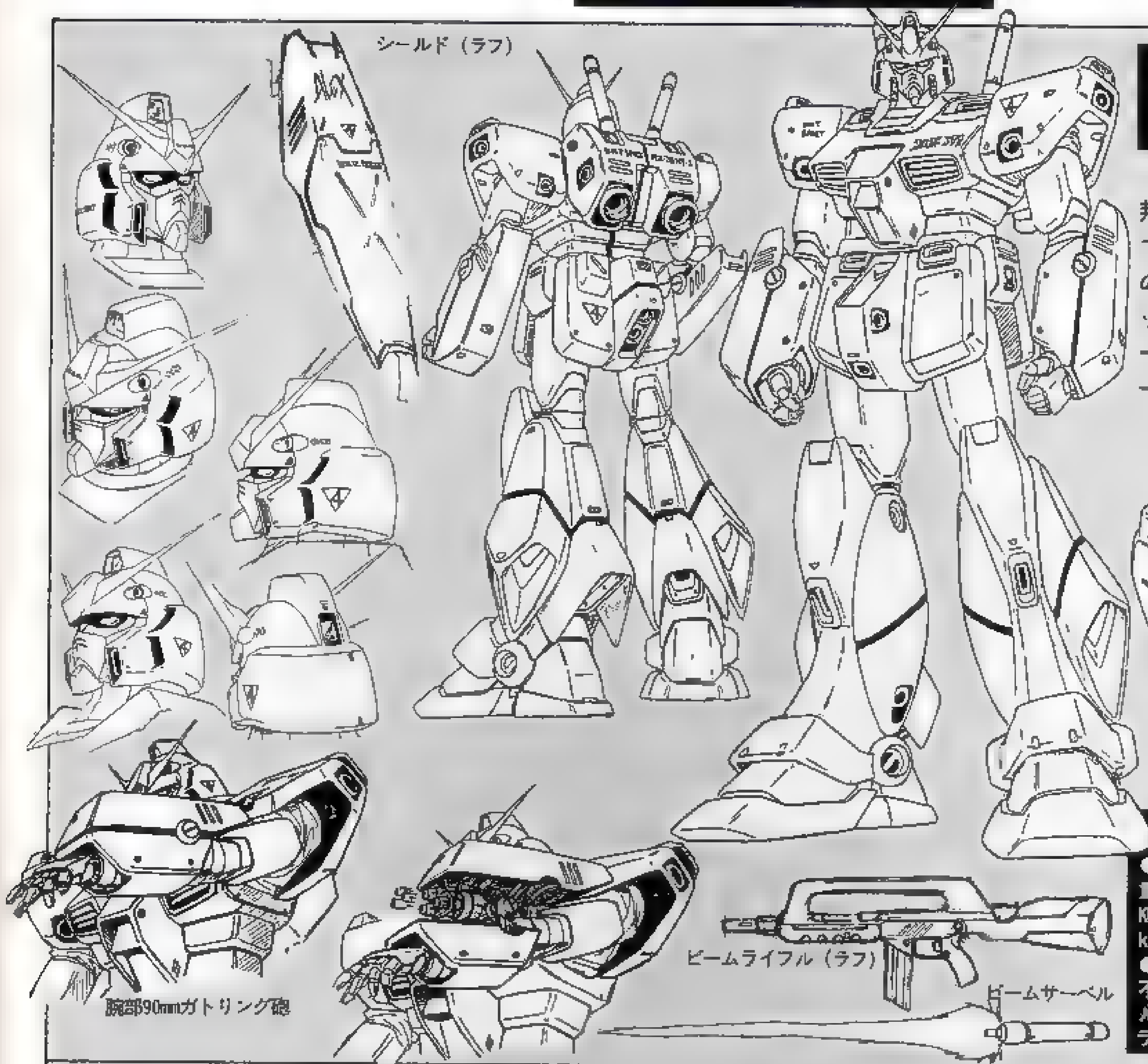
NZ-333 α・アジール



ホビー・ハイザック

ギュネイがロンデニオンでシャアを回収するときに使用した機体。ハイザックをスポーツ機のように改造してある。武装はされていないが、運動性はよい。





RX-78NT-1
アレックス

ＲＸ−78ＮＴ１は、一年戦争時に連邦軍が開発した４機目の〝ガンダム〟である。ＮＴ１の特徴は、第１に機体の追従性が高いことで、最新のマグネットコーティング技術、アポジモーターの増設及び推力向上、全周囲モニターを採用している。

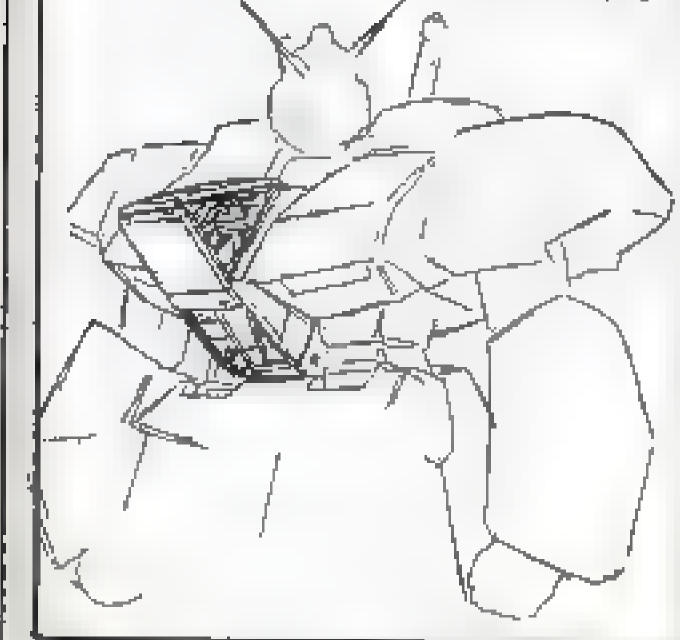
RX-78NT-1 SPEC

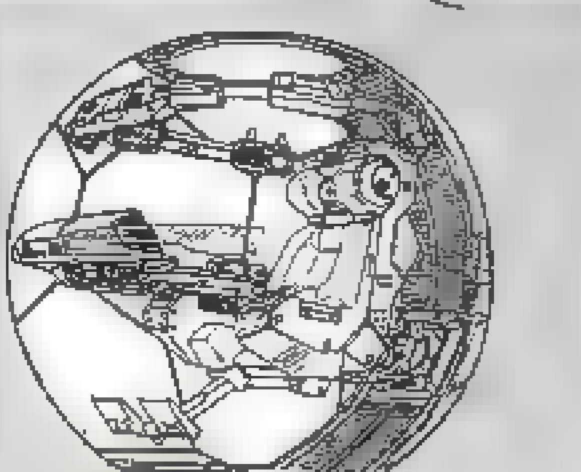
●頭頂高／18.0m●本体重量／40.0t●全備重量／72.5t●ジェネレーター出力／1.420KW●スラスター推力／35.000kg×２、7.000kg×2.8.000kg×６●アポジモーター数／19●センサー有効半径／5.900m●装甲材質／不明●武装／60mmバルカン砲、ビームサーベル×２、90mmガトリング・ガン×２、ビームライフル、シールド

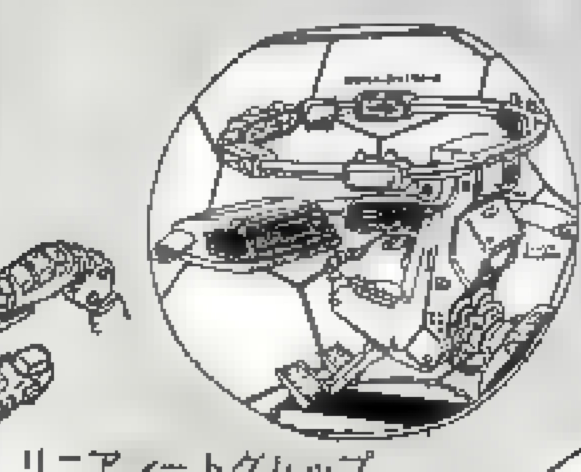


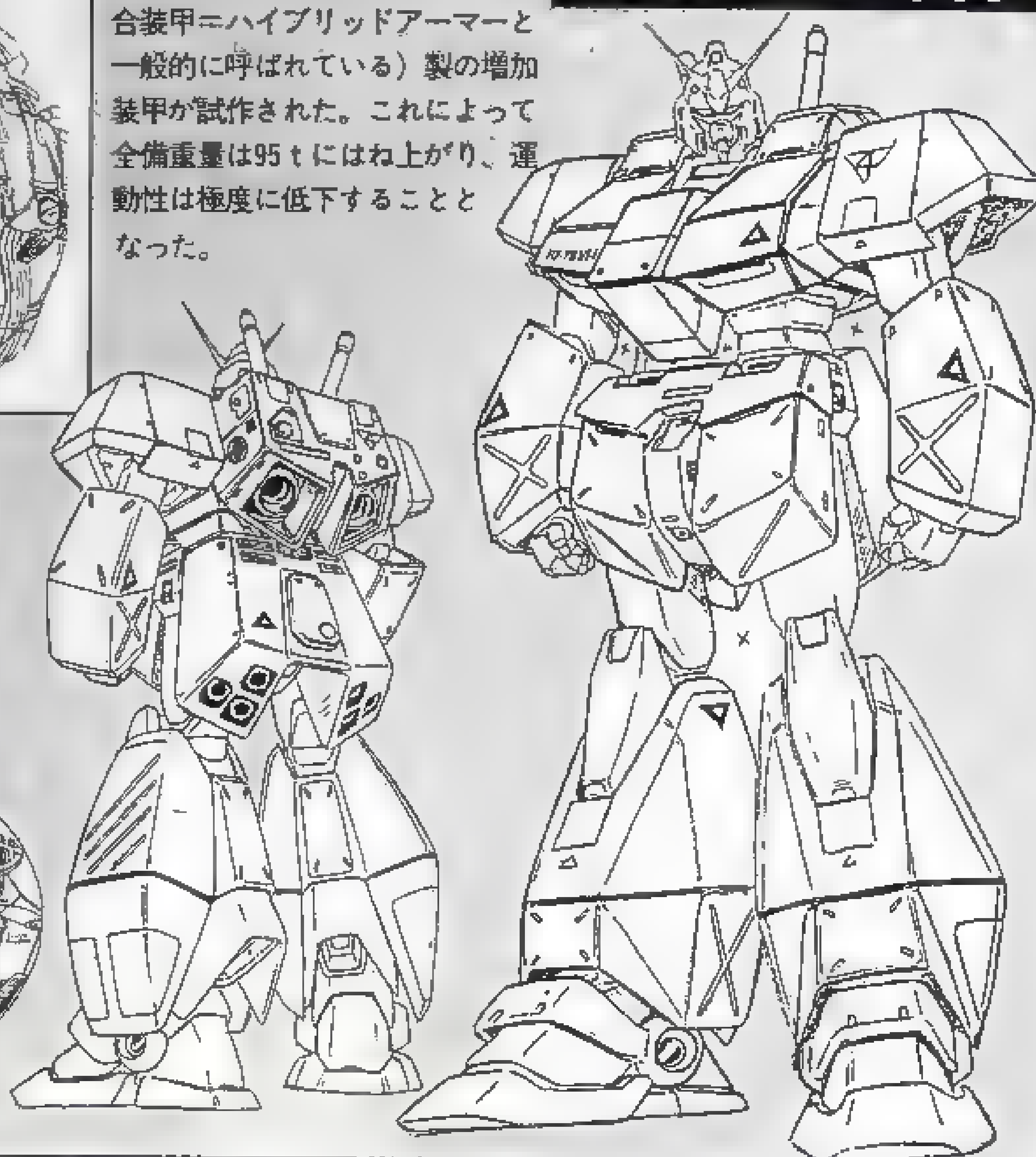
RX-78NT-1・FA
アレックス・FA

ＮＴ１は、かねてより進められていたフルアーマー・オペレーションにより、チョバムアーマー（複合装甲＝ハイブリッドアーマーと一般的に呼ばれている）製の増加装甲が試作された。これによって全備重量は95ｔにはね上がり、運動性は極度に低下することとなった。



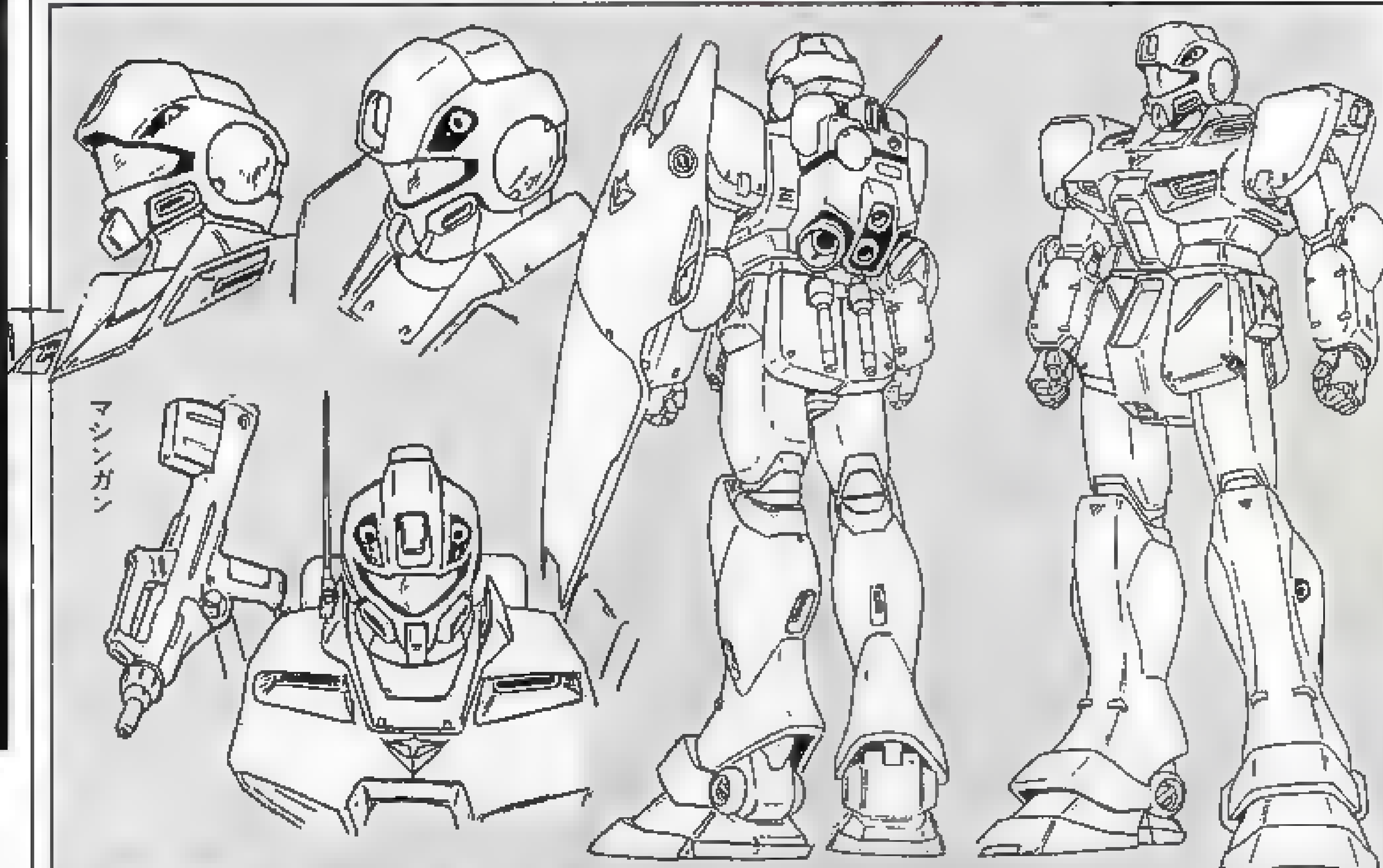






RX-78NT1・FA SPEC

●頭頂高／18.0m●本体重量／40.0t●全備重量／95.0t●スラスター推力／ノーマル状態＋7.000kg×２●アポジモーター数／13



RGM-79G
ジム・コマンド

量産型のRGM-79系のMSは、汎用性にすぐれているため、多様な任務に対応することができた。この機体はコロニー戦用の装備を施してあるだけで、性能等に決定的な差はない。しかし、RGM-79シリーズ自体がかなりのバリエーションを生んだ時期と重なるため、ノーマル機とは仕様、外観、武装等が異なる。

RGM-79G SPEC

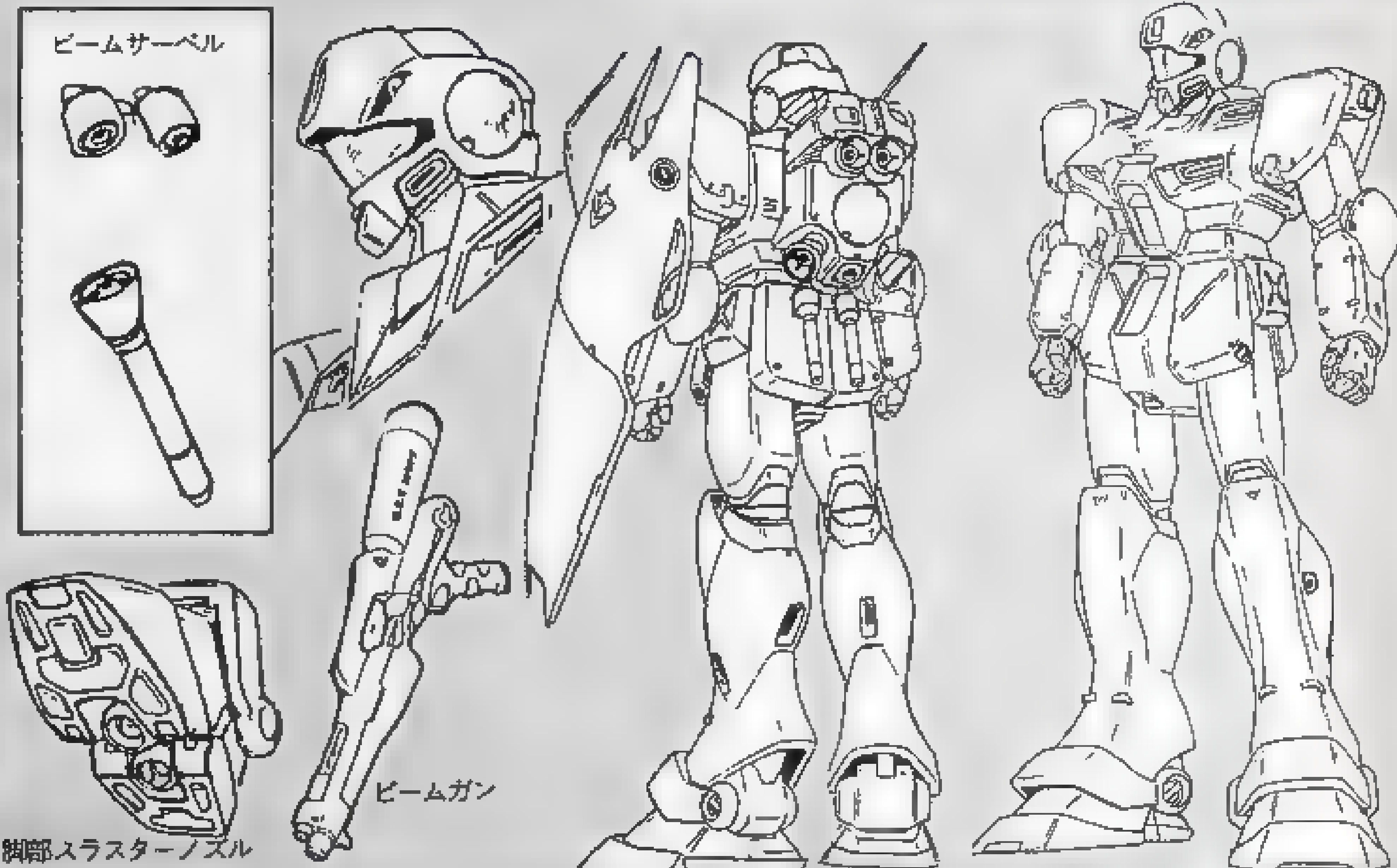
●頭頂高／18.0m●本体重量／43.5t●全備重量／56.4t●ジェネレーター出力／1,330KW●スラスター推力／26,500kg×2、7,000kg×2●アポジモーター数／10●センサー有効半径／6,000m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60mmバルカン砲×2、マシンガン、ビームサーベル×2、シールド

RGM-79GS
ジム・コマンド(宇宙戦仕様)

RGM-79GSは、RGM-79の性能向上機で、L（ライト）アーマー、S（スナイパー）カスタムのように特定の機能や装備を追求したものではなかった。この時期はバリエーションに対応するためのノウハウも確立され、この機体においても宇宙戦用の装備を施しただけで、武装と外観以外に特別な改修は受けていない。

RGM-79GS SPEC

●頭頂高／18.0m●本体重量／44.6t●全備重量／75.0t●ジェネレーター出力／1,390KW●スラスター推力／21,000kg×2、16,000kg×2●アポジモーター数／14●センサー有効半径／6,000m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60mmバルカン砲×2、ビームガン、ビームサーベル×2、シールド

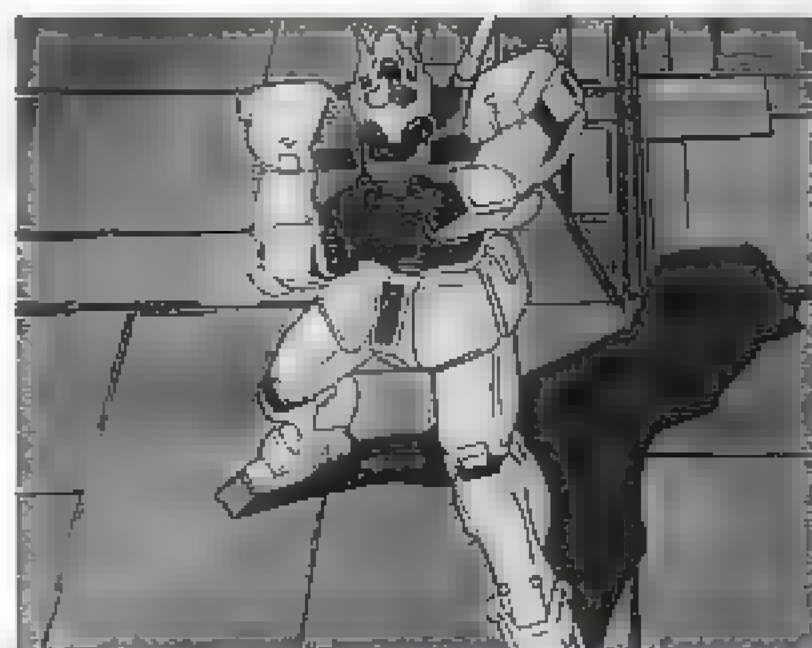


「一年戦争」後半のモビルスーツ

U.C.0079年12月、一年戦争末期にジオン公国軍は、汎用量産MSの全面的改修を行った。公国軍製のMSは、MSそのものの設計が確立する途上であったため、機種ごとに操縦システムが異っていた。パイロットの機種転換のための訓練期間が充分にあれば問題は少なかったが、開戦以前に養成した熟練パイロットはルウム戦役、オデッサの戦い、ソロモン戦役でほとんどが失われていた。公国軍は同年9月から学徒動員を始めた。これまで兵役が免除されていた学生を徴兵したのである。もちろん、パイロット他の兵士を育成するためであった。実に3カ月という短期間で前線へ送り出された彼らは、新型機を与えられながらも、その性能を有効に発揮できぬまま宇宙に散った。

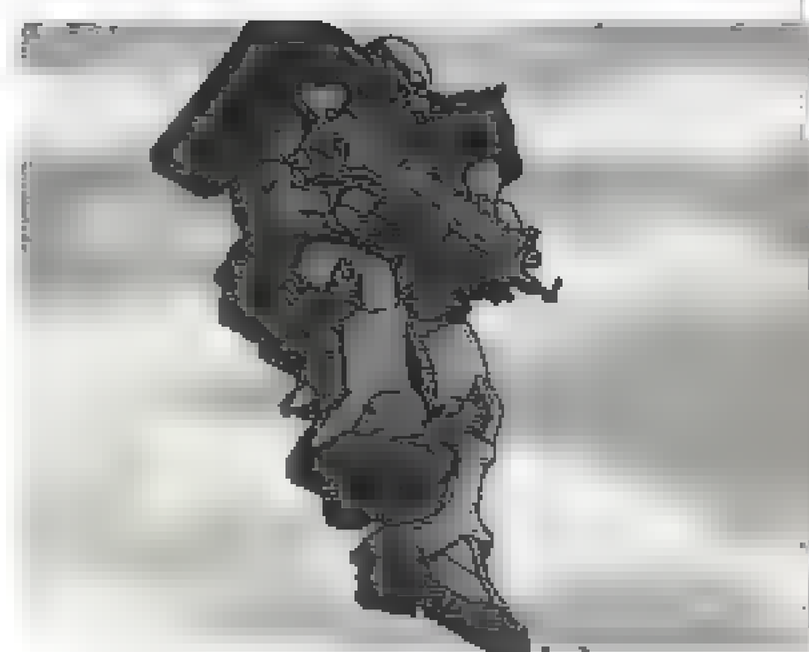
この改修機群は、MS-06ザク、MS-09Rリック・ドム、MS-14ゲルググといった汎用量産機の操縦システムを全て統一し、機種転換を容易にしようとした。新型操縦システムは、それだけで在来機の性能を何割かた向上させたという。

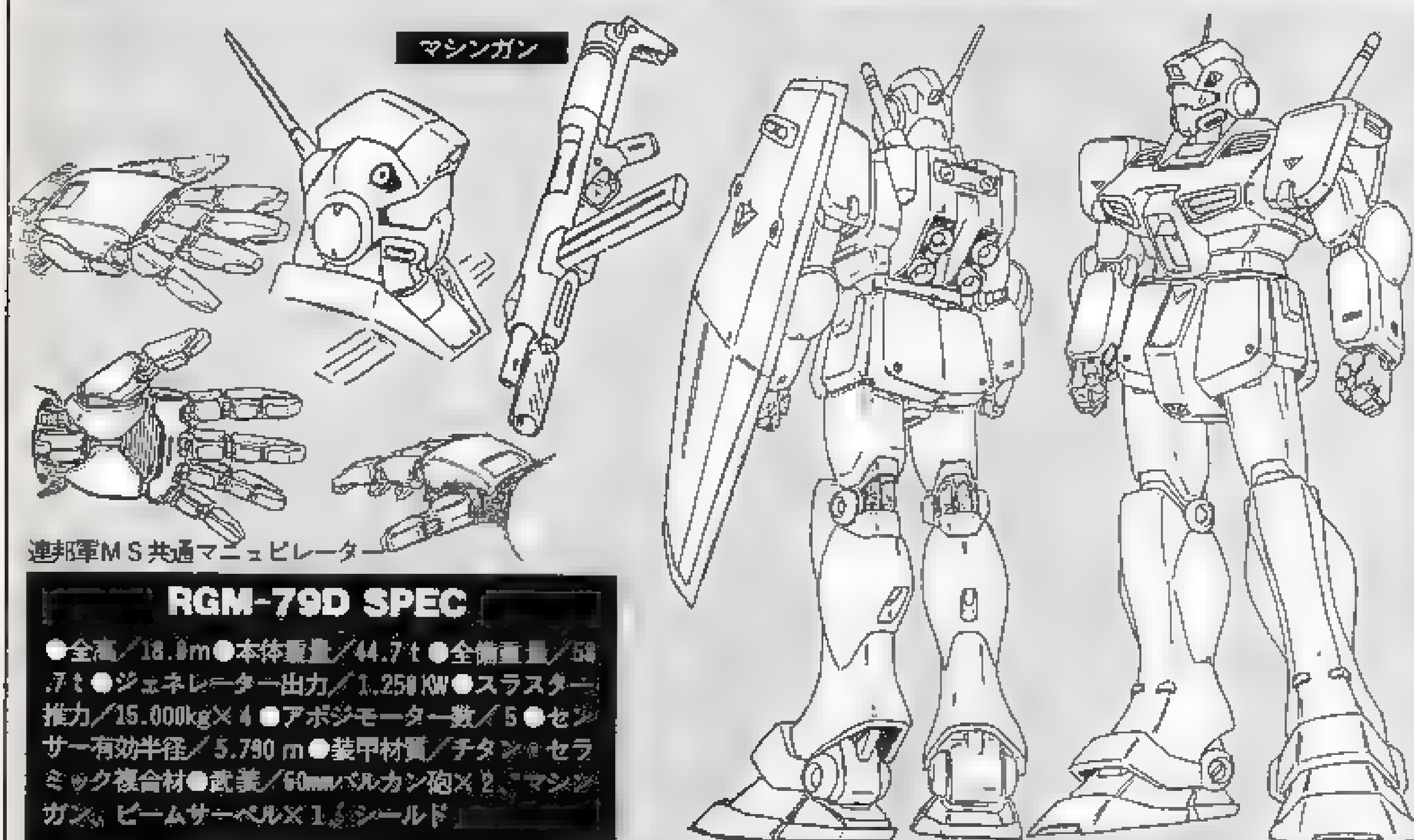
また、地球のキャリフォルニア・ベースでは、MSM-03ゴッグとMSM-07ズゴックの全面的改修が行われた。とはいうものの、改修というよりは新設計機に近く、ハイゴッグとズゴックEという愛称を与えられている。これは特に汎用量産機と連動したわけではないようだ。



対して連邦軍は同時期、多くのGMタイプのバリエーションを製造している。だが、公国軍のザクとは異なり、局地戦仕様という程度の差であり、基本設計はほとんど変更がなかった。

連邦軍で特記すべきMSとしてRX-78NT-1、NT専用ガンダム試作1号機が挙げられる。この機体はRX-78のパイロット、アムロ・レイ少尉専用機として開発されたものだ。RX-78-3によってMC（マグネット・コーティング）処理が実用化され、RX-78-2の運動性、追従性は飛躍的に向上した。だが、NT能力が異常発達したアムロ・レイ少尉にとっては多少の改良では充分でなかった。そこでNT専用機としてNT-1が開発されたのである。だが、公国軍のNT専用MAと異なり、サイコミュは搭載されておらず、MCの他、高性能コンピュータと、新開発の全天周囲モニターによって機体性能を全体的に向上させNT用としている。その意味で、先駆的機体とはいいがたいが、次世代MSの橋渡し的機体になったようだ。





RGM-79D 寒冷地専用ジム

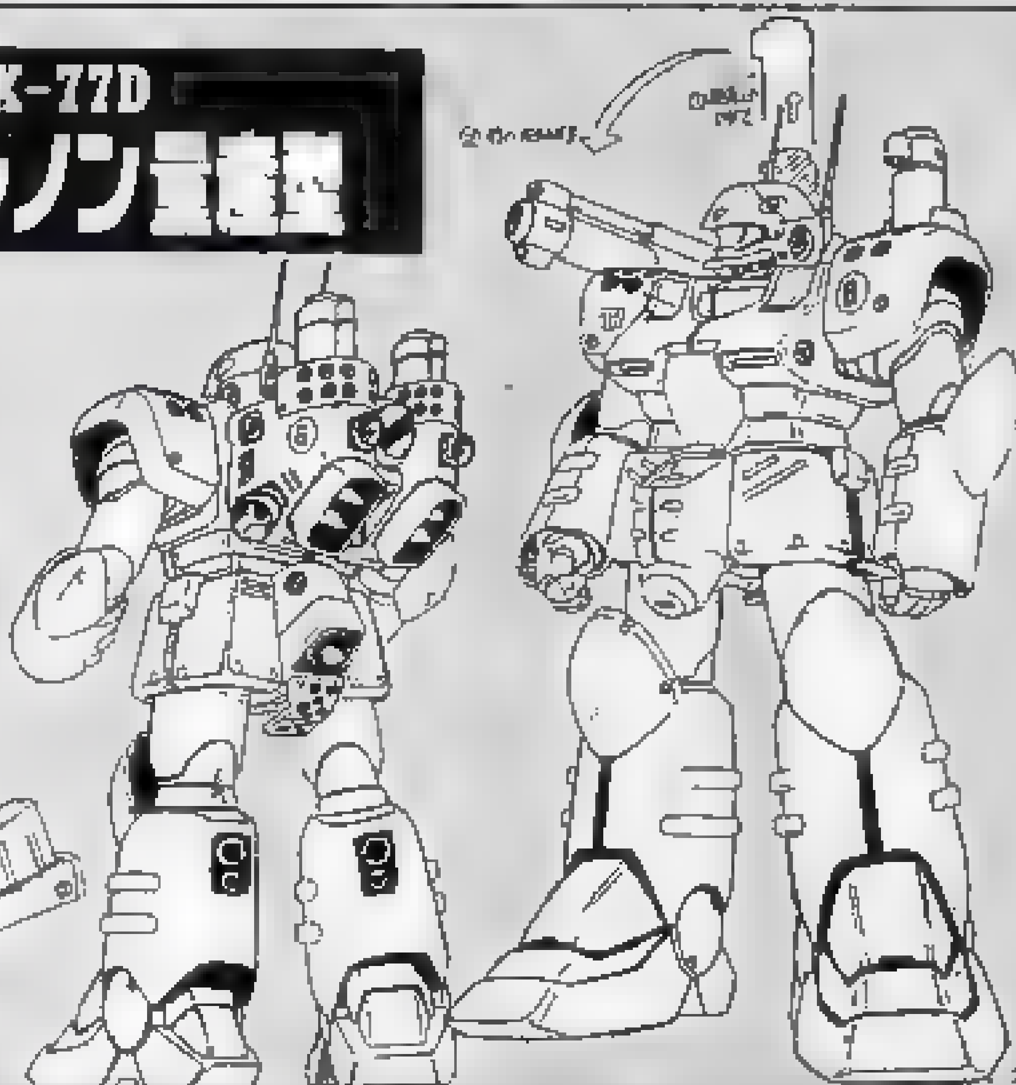
この機体は、RGM 79ジムの生産体制が後期に入ってから設計されたものである。性能的には、通常のRGM 79ジムと大きな差はなく、寒冷地に対応したパーツの換装を行った程度で、武装をビームスプレーガンからマシンガンに変えているのが主な特徴である。

RGM-79D SPEC

●全高／18.0m●本体重量／44.7t●全備重量／58.7t●ジェネレーター出力／1,250KW●スラスター推力／15.000kg×4●アポジモーター数／5●センサー有効半径／5.790m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60mmバルカン砲×2、マシンガン、ビームサーベル×1、シールド

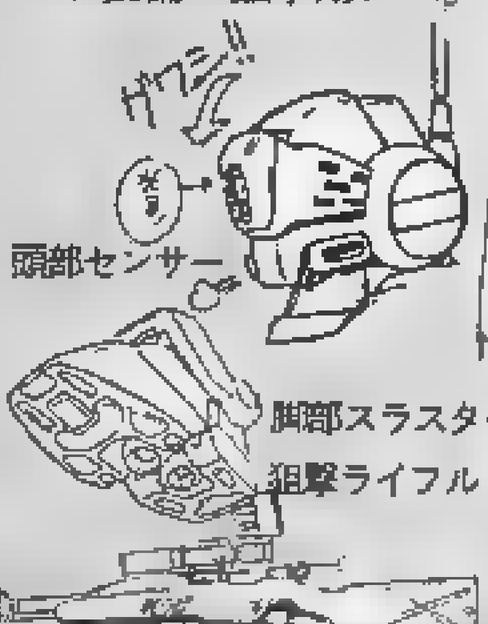
RX-77D ガンキャノン量産型

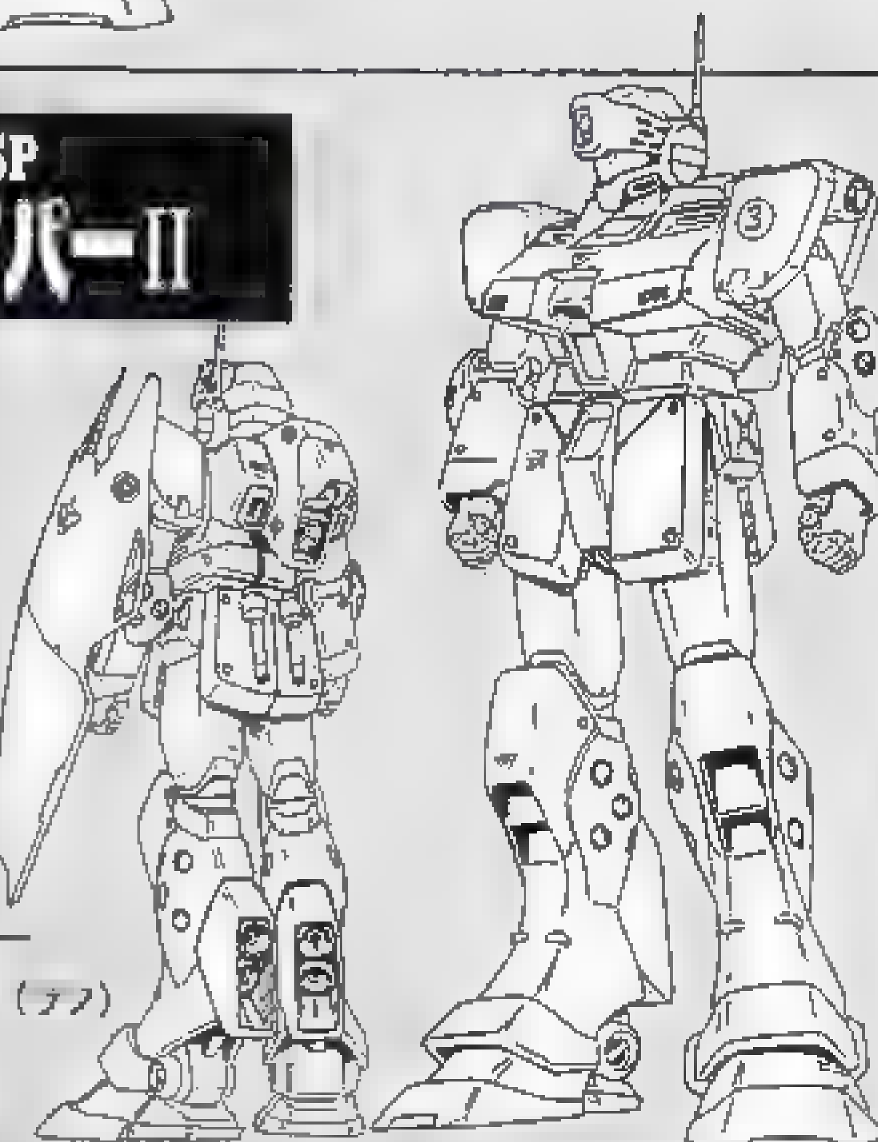
RX 77－2、77－3を経て作られた量産機。240mmキャノン砲2門を装備し装甲厚も増強されている。



RGM-79SP ジム・スナイパーII

射撃用レーザーセンサー、電子光学式高倍率カメラ装備の狙撃用ジム。





RX-77D SPEC

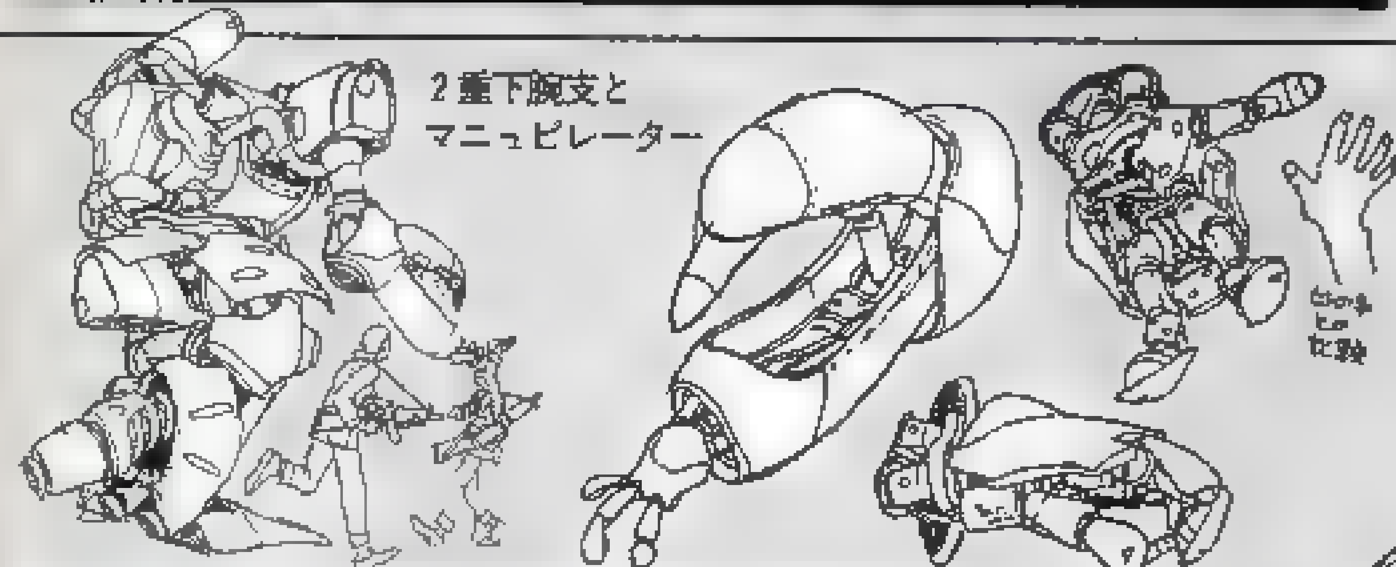
●全高／17.5m●本体重量／51.0t●全備重量／70.2t●ジェネレーター出力／1.410KW●スラスター推力／26.000kg×3、7.000kg×2●アポジモーター数／5●センサー有効半径7.300m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／60mmバルカン砲×2、キャノン砲×2、マシンガン

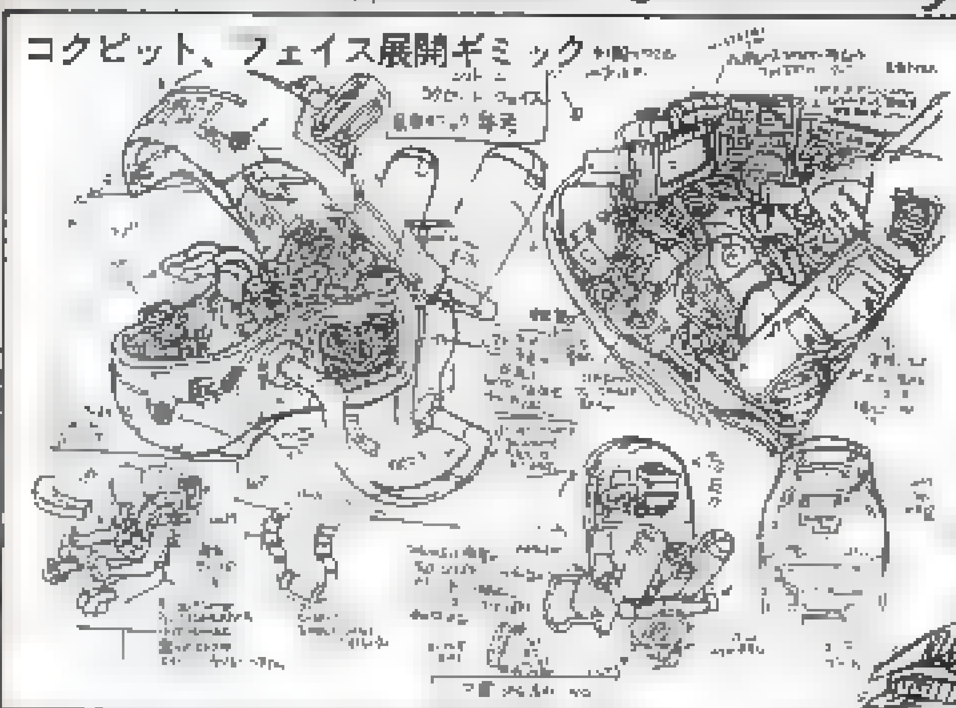
RGM-79SP SPEC

●全高／18.0m●本体重量／45.0t●全備重量／61.0t●ジェネレーター出力／1.390KW●スラスター推力／21.000kg×2、15.000kg×4●アポジモーター数／8●センサー有効半径／8.700m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、シールド、狙撃ライフル

RH-35E リーア35 ドラケンE

連邦軍サイド6駐留部隊、通称"リーア軍"が保有しているMMS。2重下腕支のマニュピレーターを使用している。

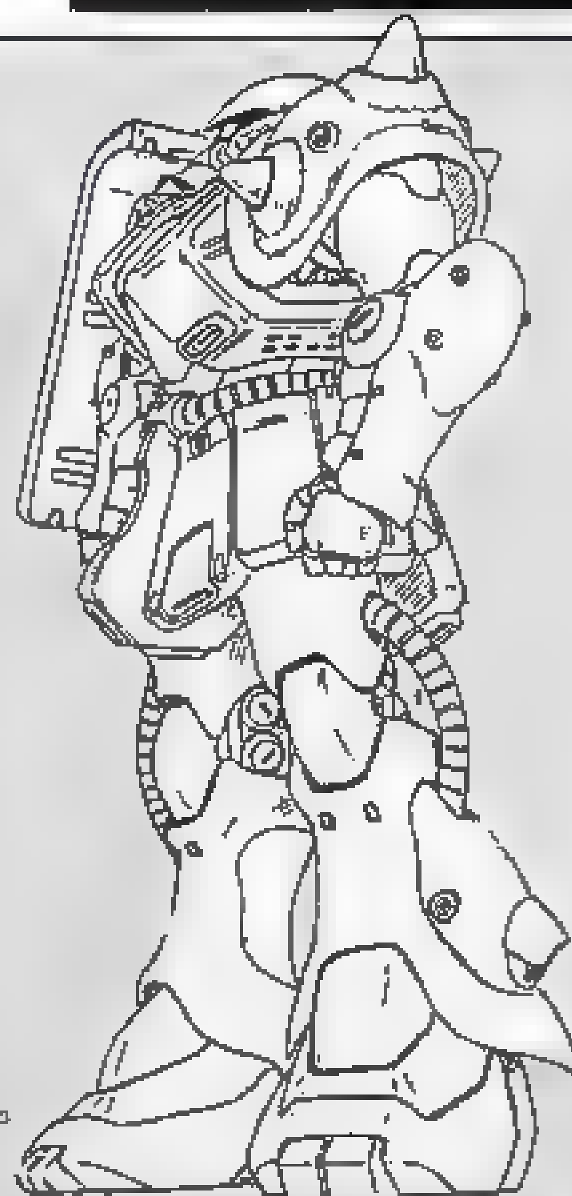




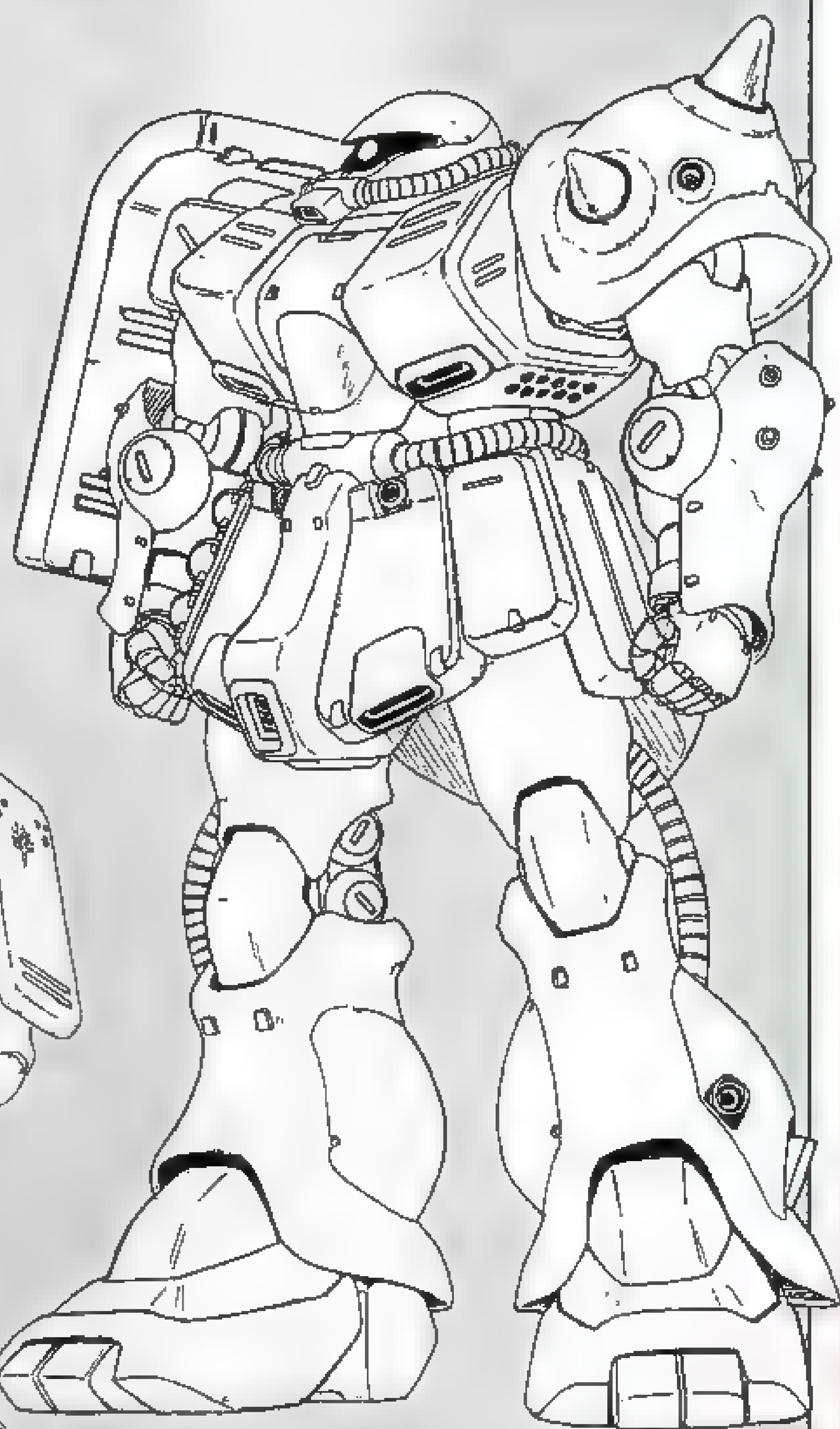


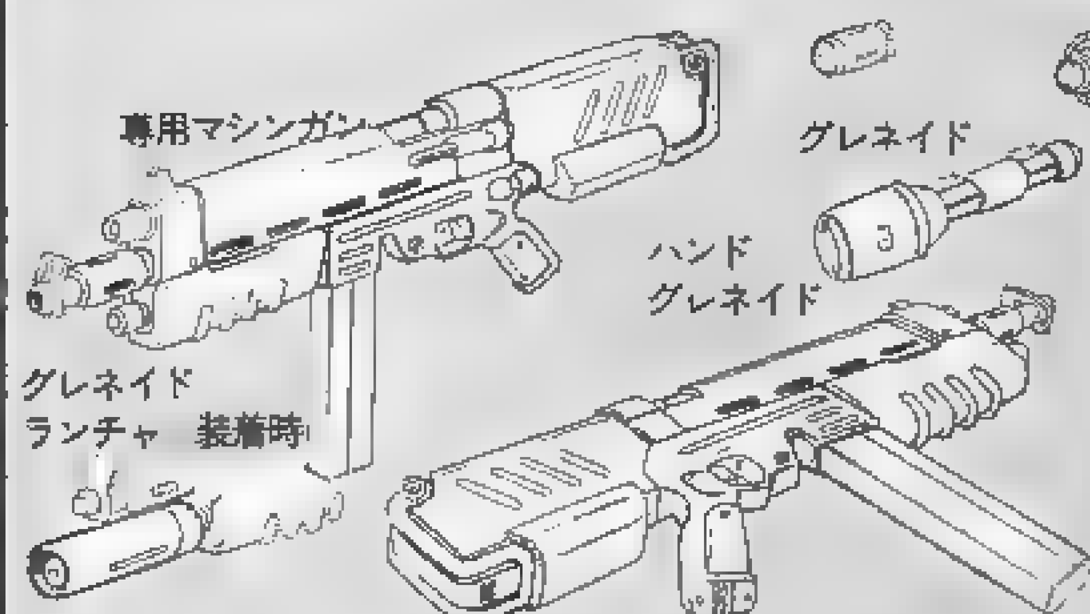


MS-06FZ
ザク改



この機体はMS—09R—2、MS—14JGと同様に、統合整備計画により改善された第2期生産型MSである。だが、他の機種と異なり製造台数が多かったので、全て改修機で型式番号も変更されるにいたらなかった。主な改修点は、コクピット、機体各所のアポジモーターの大型化、スラスターの大型化などである。このため総推力は改修前よりも70%増しになっているが、推進剤の総量は変わっていないため戦闘最大推力時の限界時間は半分に落ちている。また、武装面も一新されグレネイドランチャー装着可能なマシンガンやハンドグレネイドなど、RGM 79に遅れをとることはない。



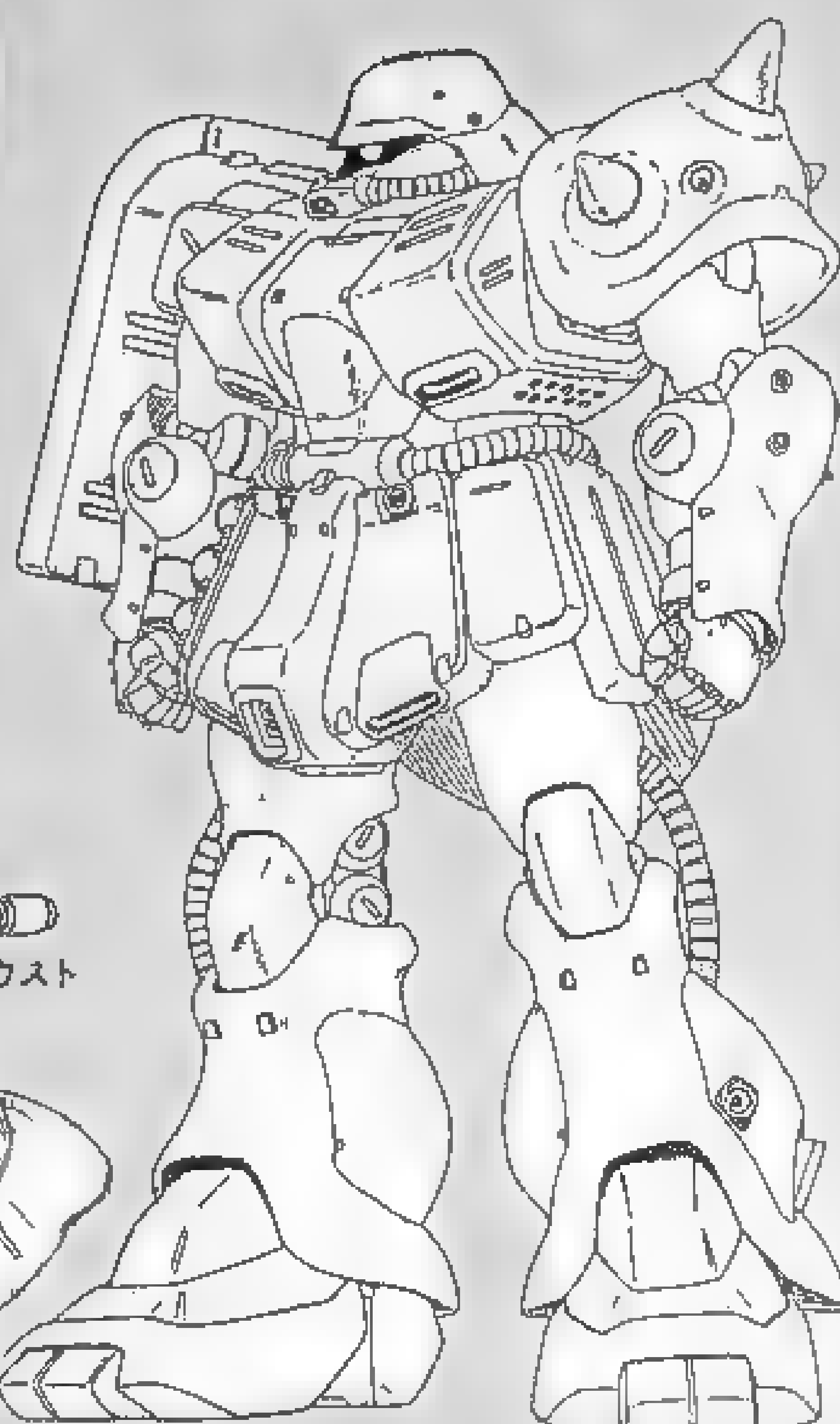


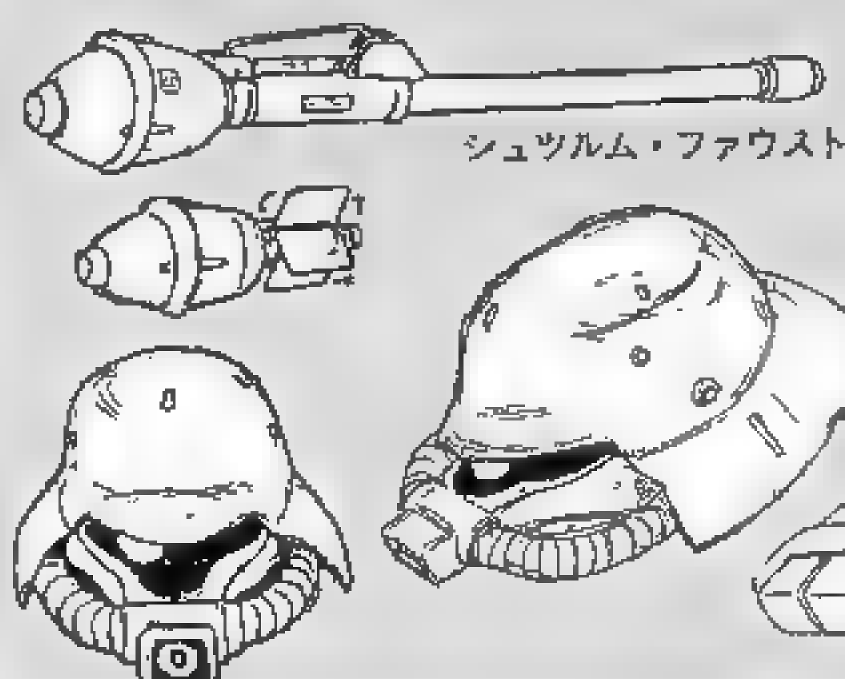
MS-06FZ SPEC

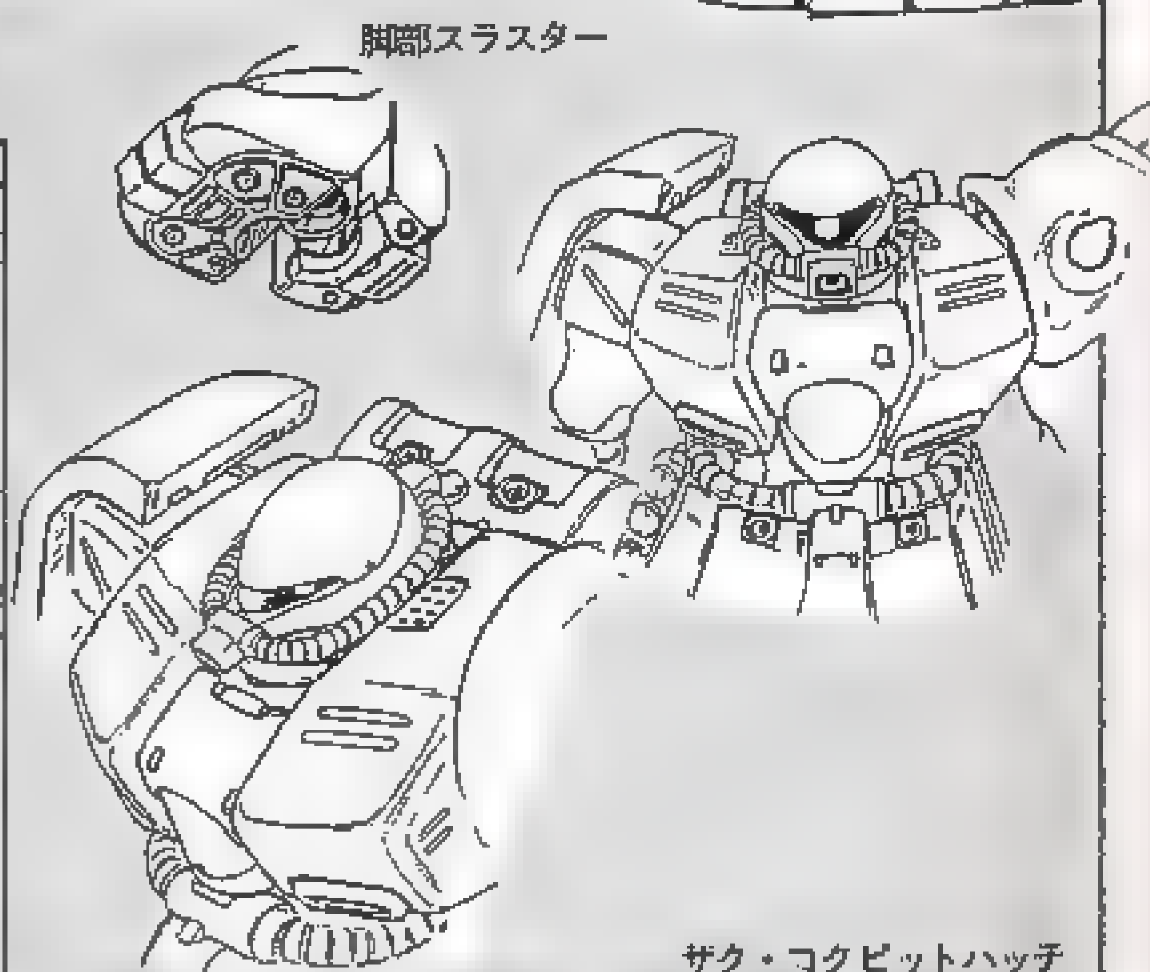
●全高／17.5m●本体重量／56.2t●全備重量／74.5t●ジェネレーター出力／976KW●スラスター推力／24,500kg×3、3,000kg×2●アポジモーター数／14●センサー有効半径／3,200m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／専用マシンガン、ハンドグレネイド×3、シュツルム・ファウスト、他

MS-06FZ
ザク改(Bタイプ)

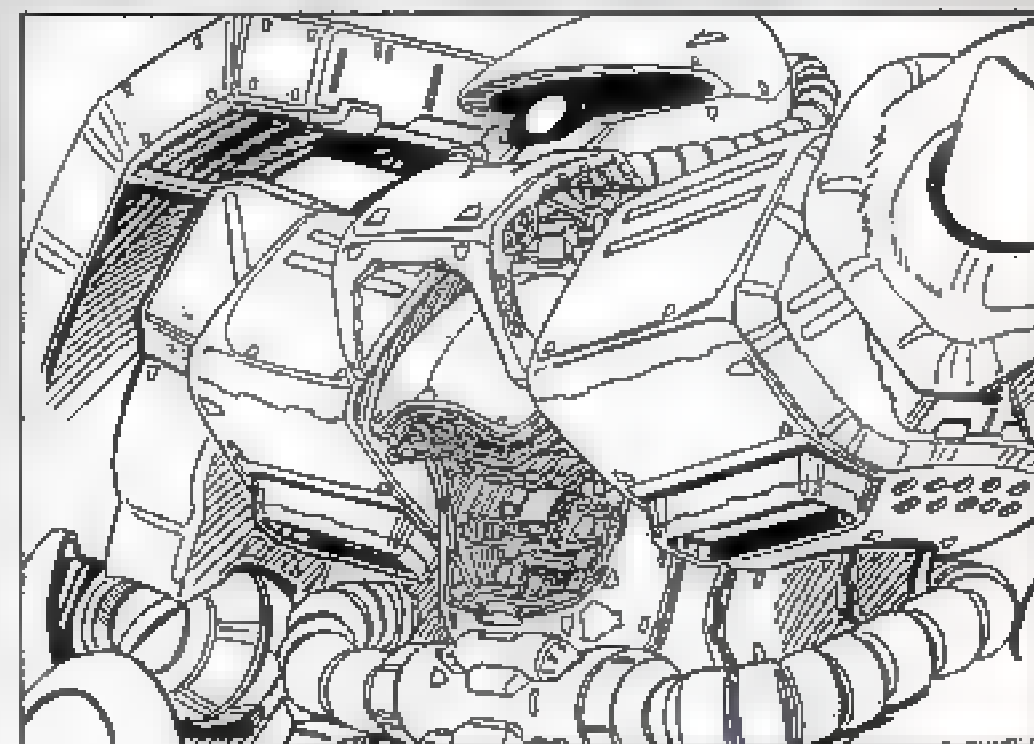
この機体は、現地での修理、あるいはパイロット等の要請による設計を受け入れ作られたものである。大戦末期、機体に明らかな支障をきたさない限りは、マーキングやディテールアップ等は各部隊の責任で行なわれていた。逆にその結果、MS—06シリーズは数々のバリエーションを生み出し得たと言える。







ザク・コクピットハッチ

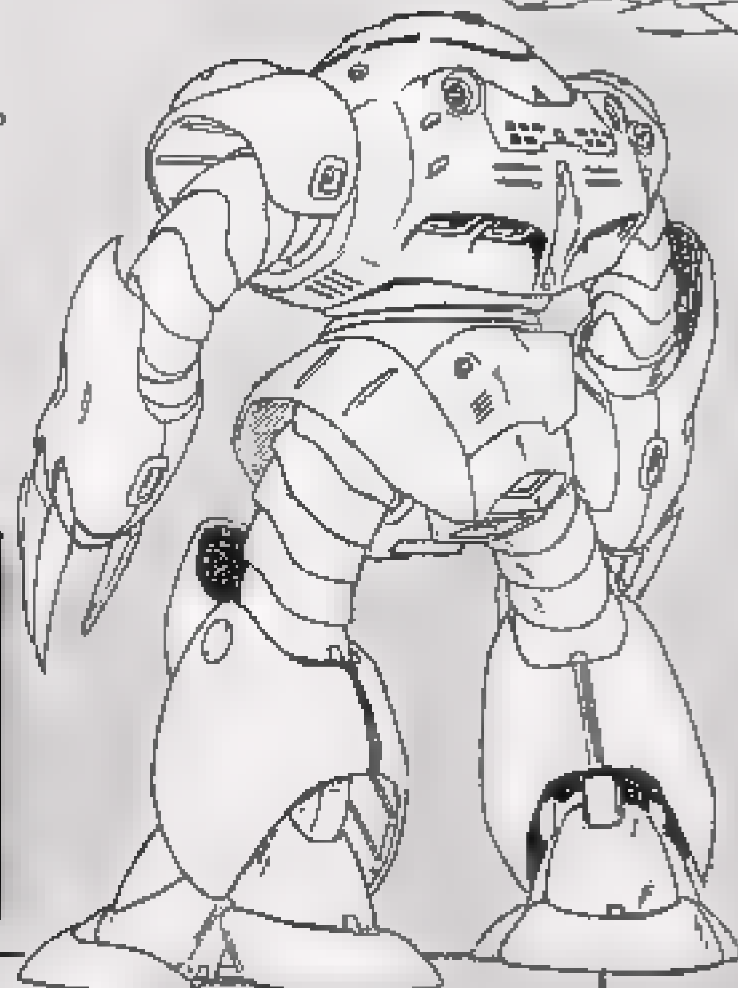


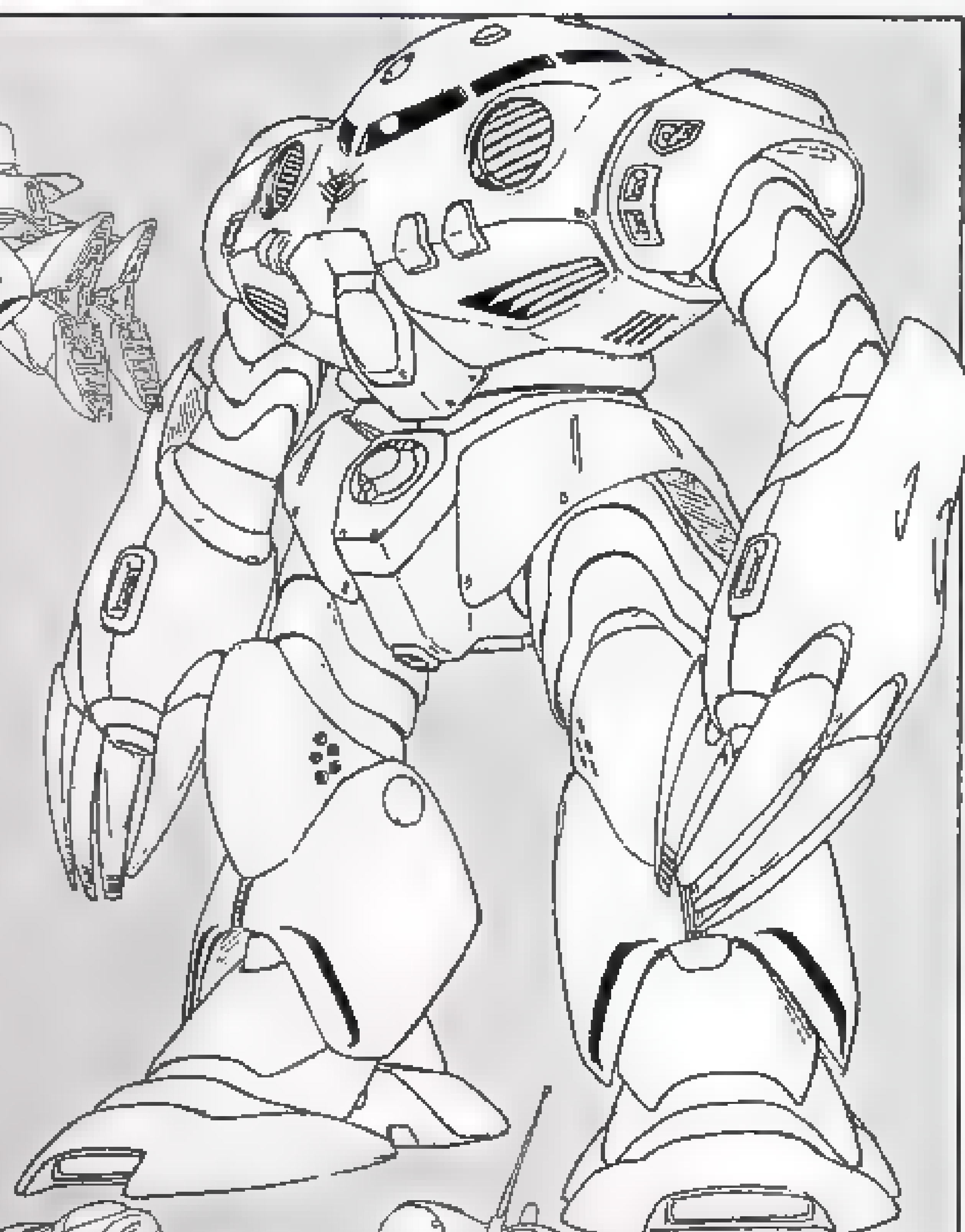
MSM-07E
ズゴックE（エクスペリメント）

水陸両用型の中では最も陸戦能力が高いと評価されているＭＳＭ－07ズゴックではあるが、後期生産型はＳタイプ（指揮官専用機）に移行されている。この機は試験用に改装されたもので、ジェットパックを装備することによって、水中航行速度が向上し航続距離も延長されている。

MSM-07E SPEC

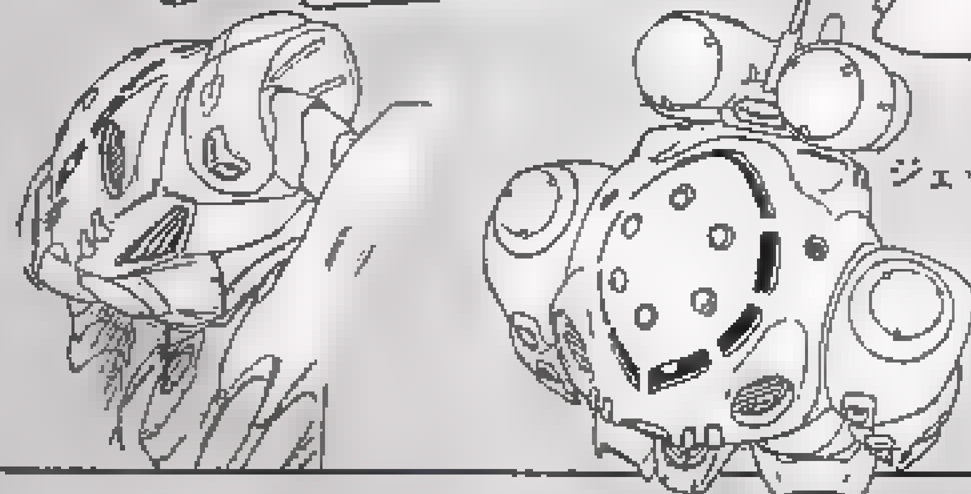
●全高／18.4m●本体重量／69.5ｔ●基準排水量／311.0ｔ●ジェネレーター出力／2.570kg●スラスター推力／20.000kg×4、16.000kg×2●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／腕部ビームカノン×2、魚雷発射管×6

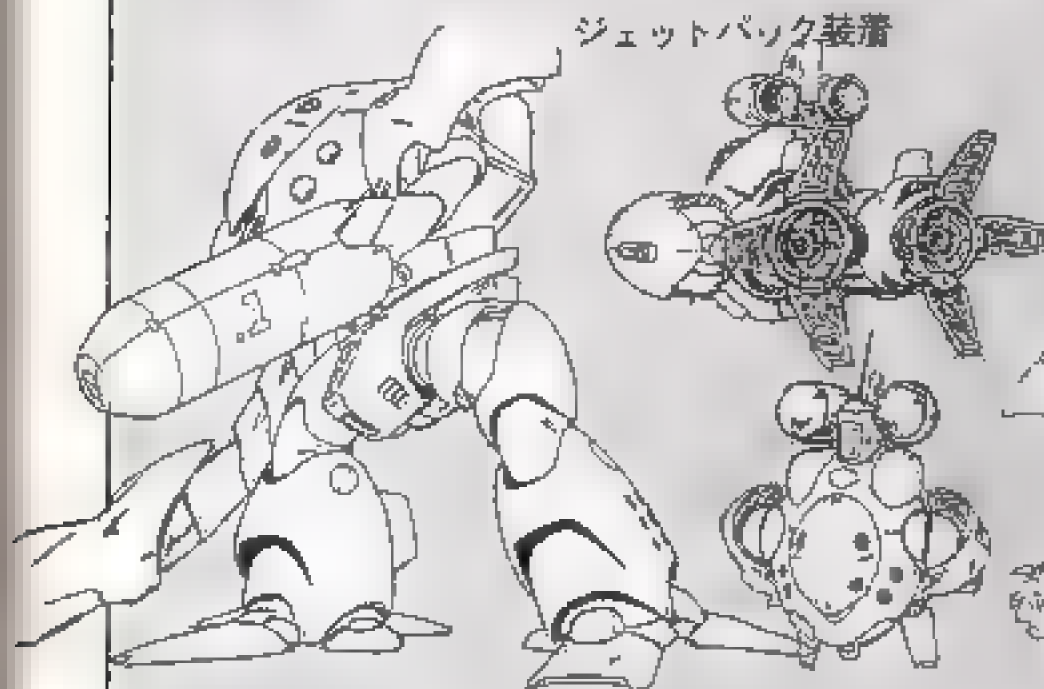


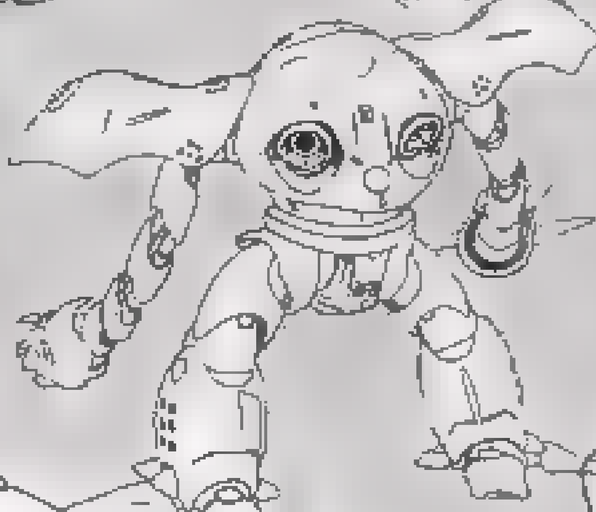


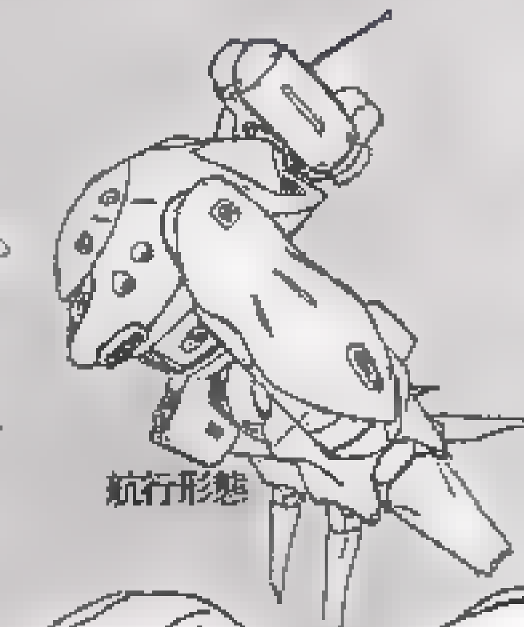

ズゴックE、ハイゴッグコクピット





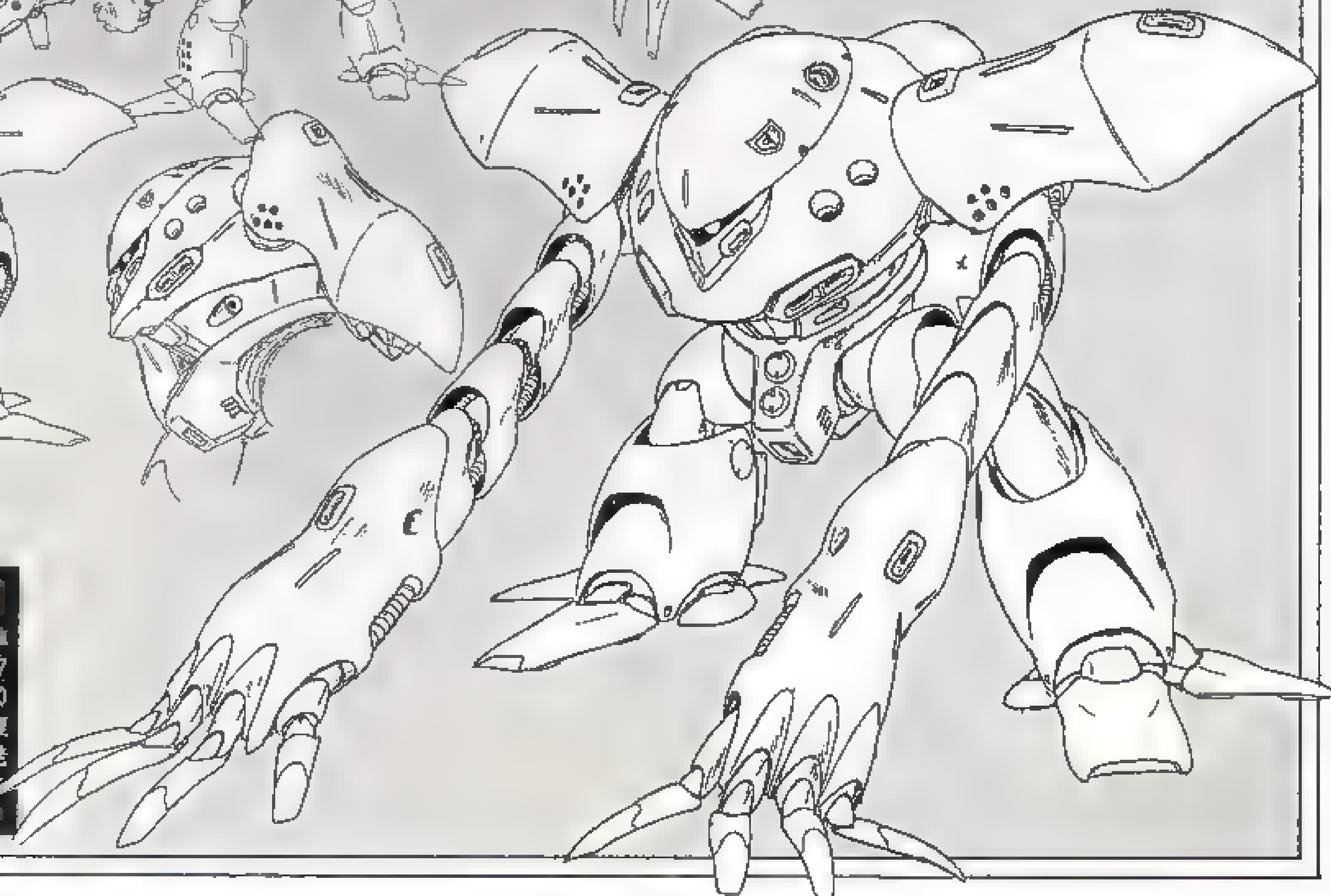






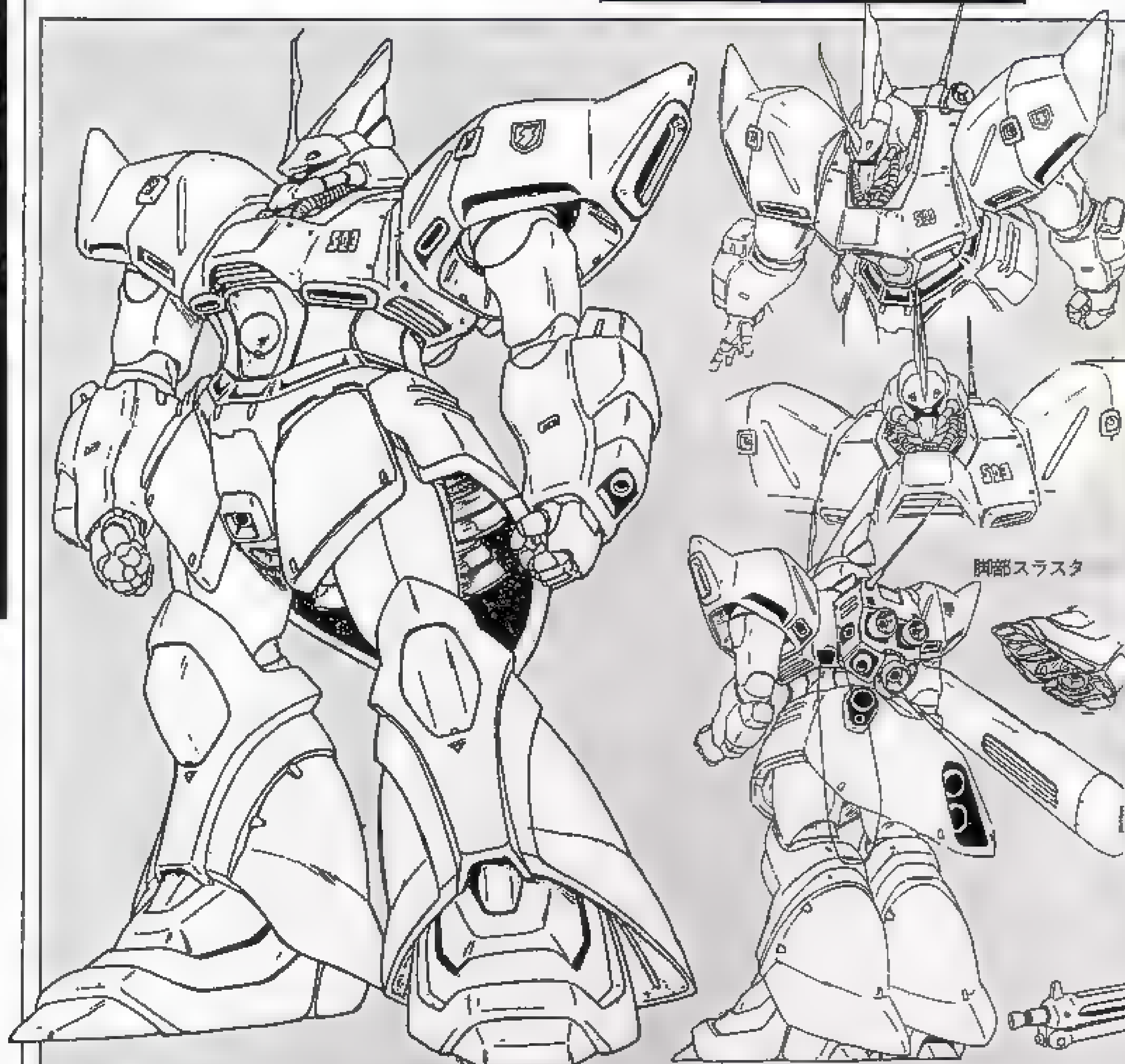
MSM-03C
ハイゴッグ

この機体は、ＭＳＭ－03を基本とした全面改装型として開発された機体である。再度の地球進攻まで開発が凍結されていたＡＭＸ－109への過度的な機体となっている。



MSM-03C SPEC

●頭頂高／15.4m●本体重量／54.5ｔ●基準排水量／253.0ｔ●ジェネレーター出力／2.735KW●スラスター推力／38.000kg×2、10.000kg×1●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／腕部ビームカノン×2、魚雷発射管×4、ハンドミサイルユニット（OP）×2

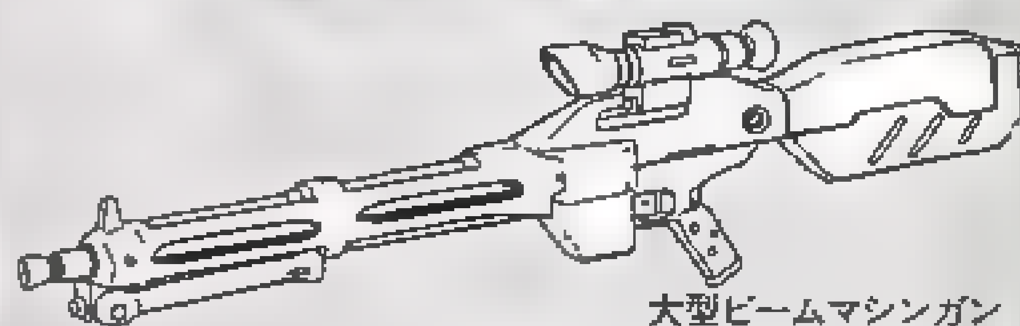


MS-14JG ゲルググJ（イェーガー）

地球連邦軍のＲＸシリーズを超えるべく設計されたＭＳ―14シリーズは、それぞれの装備等に応じて、Ａ、Ｂ、Ｃタイプとして分類されているが、この機体は装備に特別な仕様の違いは認められない。しかし、ランドセルにプロペラントタンクが装備され、ビーム・マシンガンが用意されている。このビームマシンガンは精度が高く、これを装備したＪＧタイプは「ゲルググ狙撃型」とも呼ばれるＭＳ―14シリーズの最終量産タイプで、生産された台数もきわめて少ない。

MS-14JG SPEC

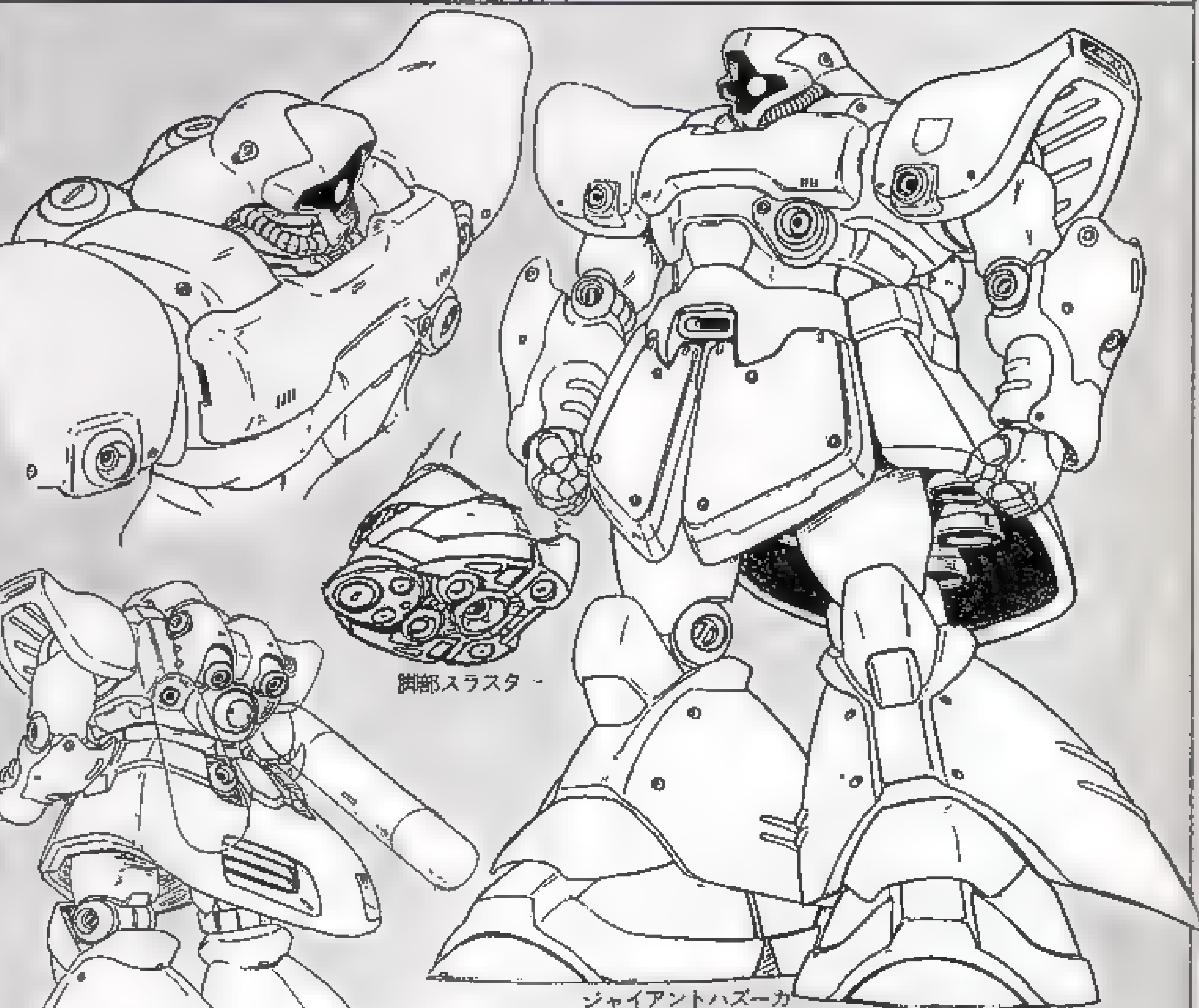
●頭頂高／19.2m●本体重量／40.5ｔ●全備重量／80.3ｔ●ジェネレーター出力／1,490KW●スラスター推力／21,000kg×5、24,500kg×3●アポジモーター数／24●センサー有効半径／6,300ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／大型ビームマシンガン



大型ビームマシンガン

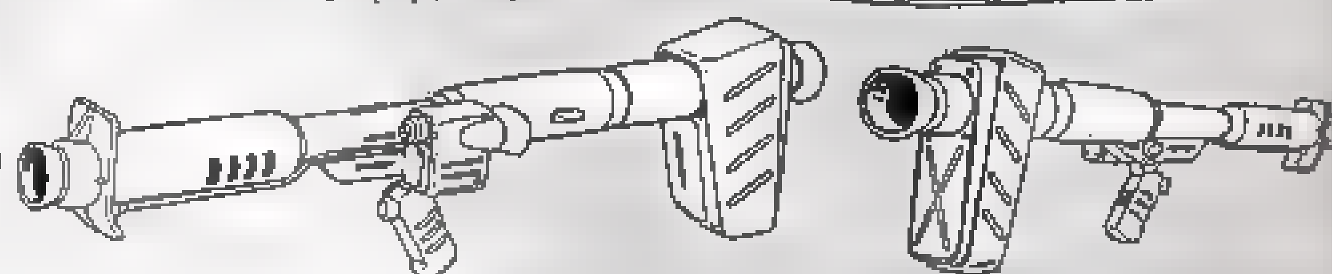
MS-09R-2 リック・ドムII（ツヴァイ）

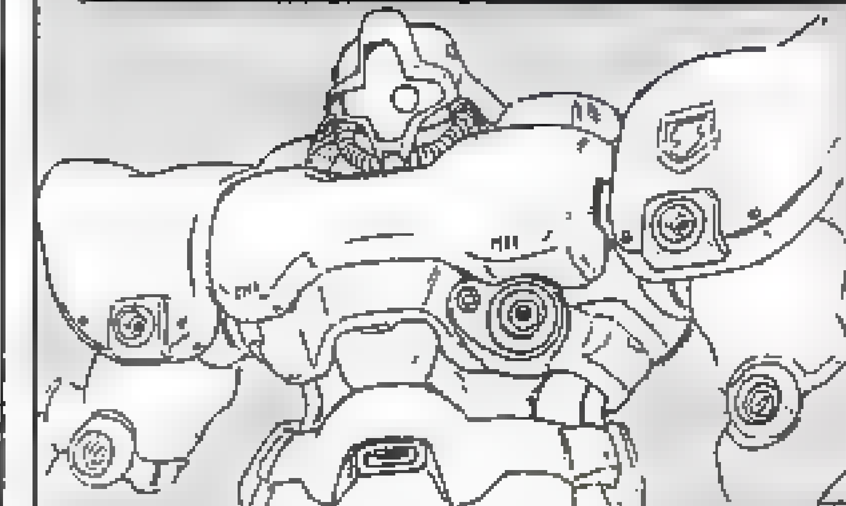
ＭＳ－09Ｒは、大戦の中期以後にジオン軍の宇宙戦主力ＭＳとして大量生産された機体で、それぞれの局地戦に応じた改造機も多く生産されている。このＭＳ―09ＲIIもそうしたバリエーションのひとつで、性能も従来のＭＳ―09Ｒより向上している。後のＡＭＸ―009ドライセンの設計母体となった機体も、この機体と同型のものである。



MS-09R-2 SPEC

●頭頂高／18.6m●本体重量／45.6ｔ●全備重量／79.9ｔ●ジェネレーター出力／1,219KW●スラスター推力／21,000kg×5、22,500kg×2●アポジモーター数／9●センサー有効半径／5,400ｍ●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／ジャイアントバズーカ、シュツルム・ファウスト×2、他





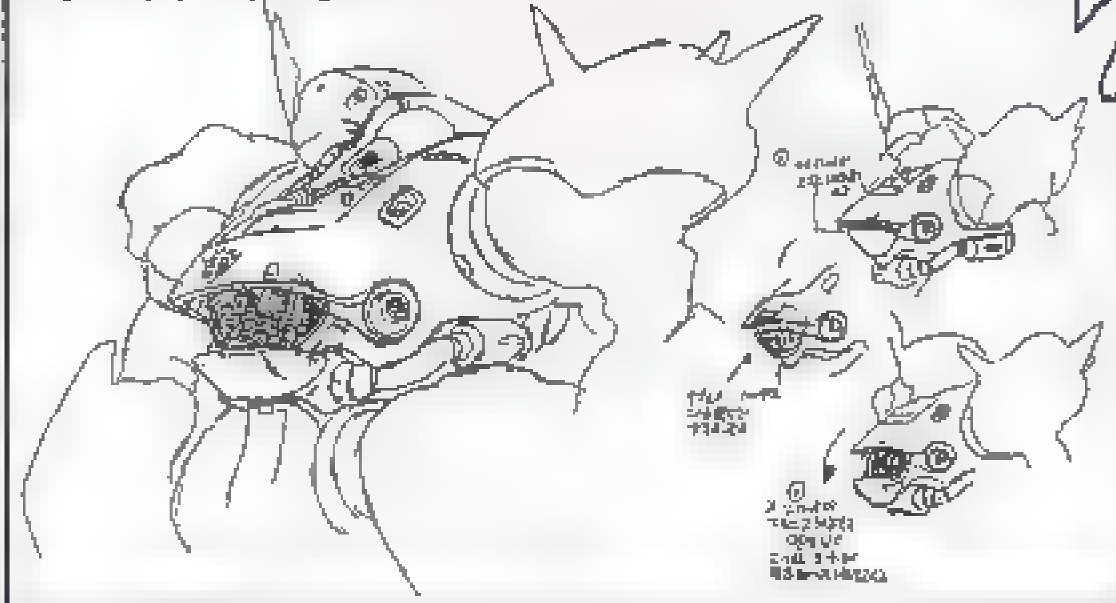
MS-18E
ケンプファー

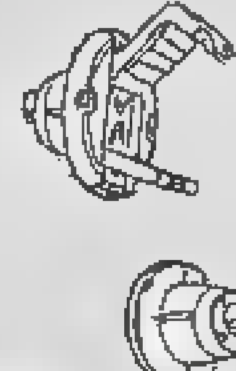
MS―18Eケンプファーは、ジオン公国軍の最終MSである（もちろんMSN―02ジオングを除いた話）。機体名称のケンプファーは独語で「闘士」という意味があり、これまでの汎用機とは違った作戦目的のために開発された機体である。MS 18Eは、強襲用と分類される特殊機で、姿勢制御用のアポジモーターと共に大推力のスラスターを全身に配置している。そのため従来のMSからは想像もできないような高運動性が実現された。

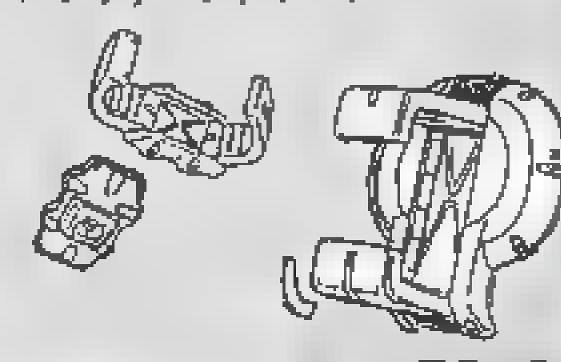


ケンプファー専用ショットガン
タイプA（ストック付）

タイプB（ストックなし）





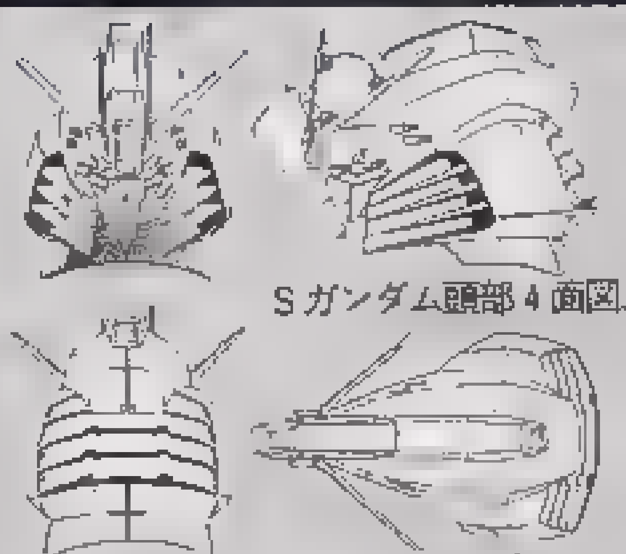


MS-18E SPEC

●頭頂高／17.7m●本体重量／43.5t●全備重量／78.5t●ジェネレーター出力／1,550kW●スラスター推力／28,500kg×2、27,000kg×2、12,000kg×4●アポジモーター数／16●センサー有効半径／6,100m●装甲材質／チタン・セラミック複合材●武装／専用ショットガン×2、ジャイアントバズ×2、パンツァー・ファウスト×2、ビームサーベル×2、60mm機関砲×2、チェーンマイン

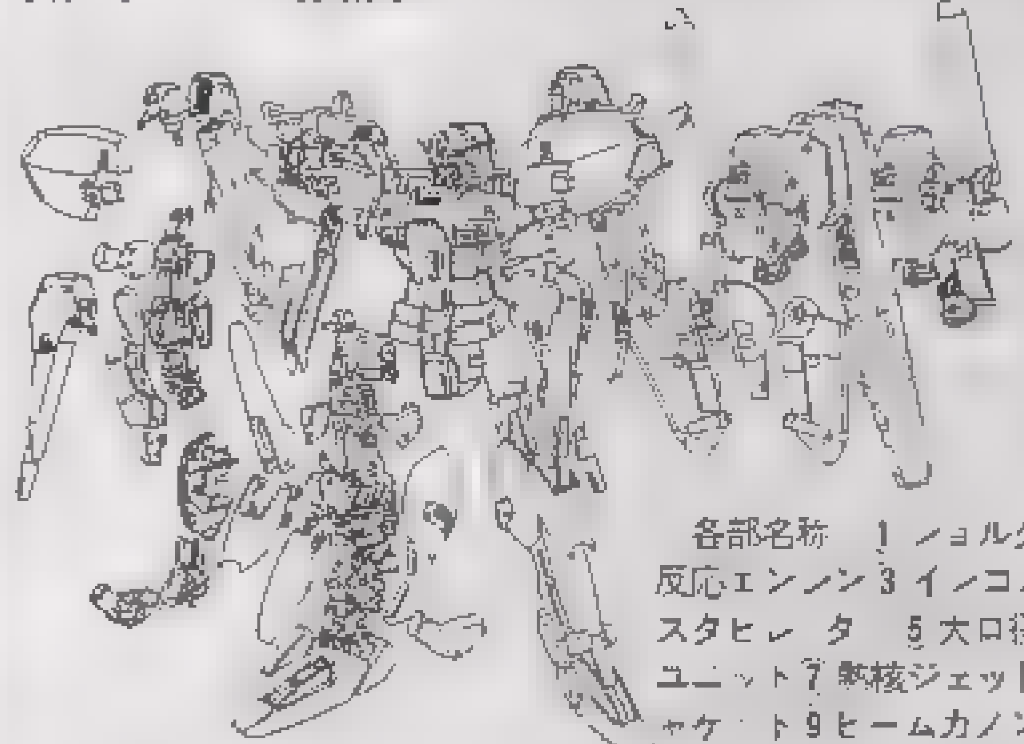
MSA-0011 S ガンダム

MSA－0011は、アナハイム社が開発した6番目のガンダムであり、"[illegible]"というコードネームが与えられていた。機体はいうまでもなく、MSZ－010 ZZガンダムを再設計しさらに強化改良を加えたものである。

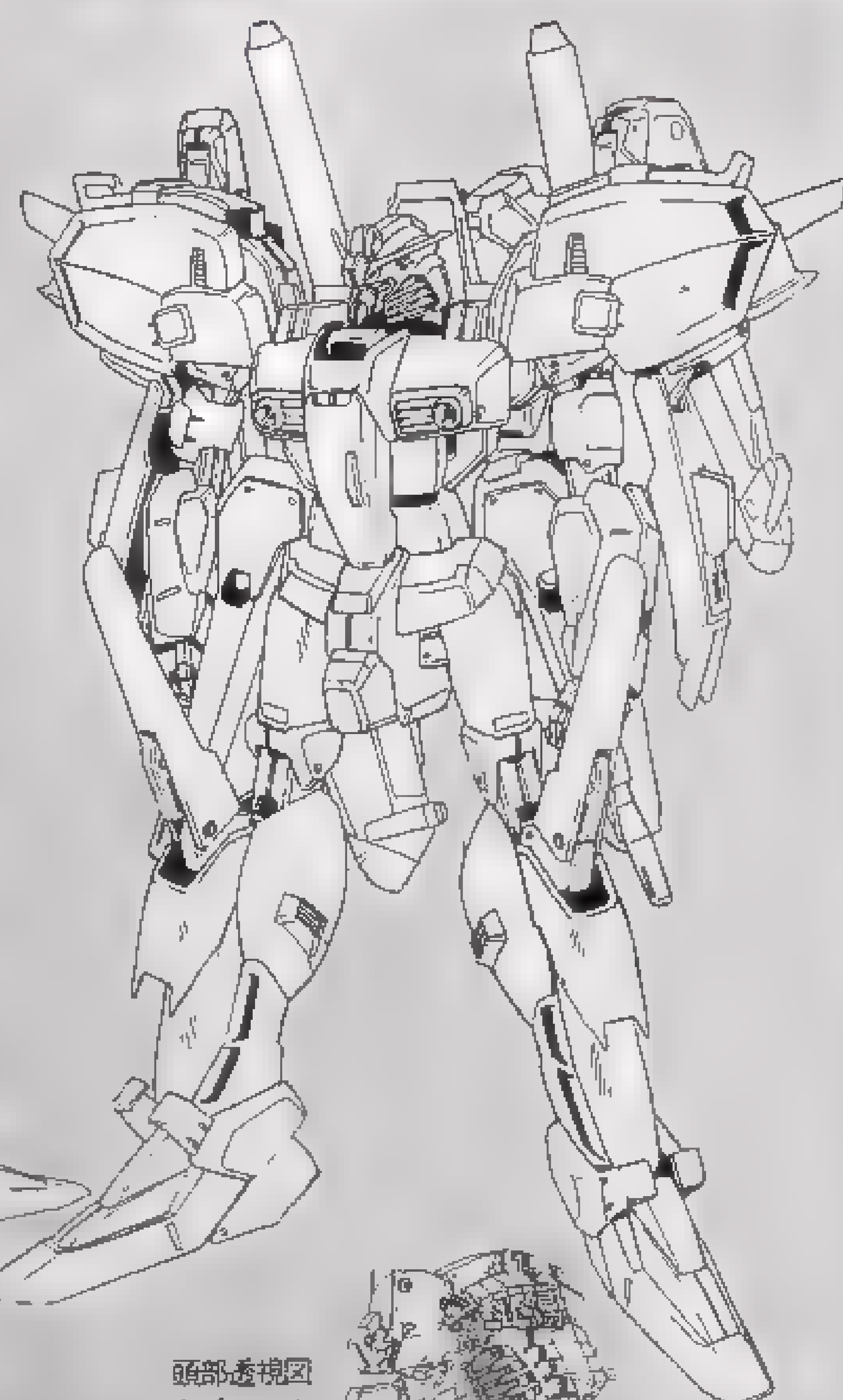

Sガンダム頭部4面図、

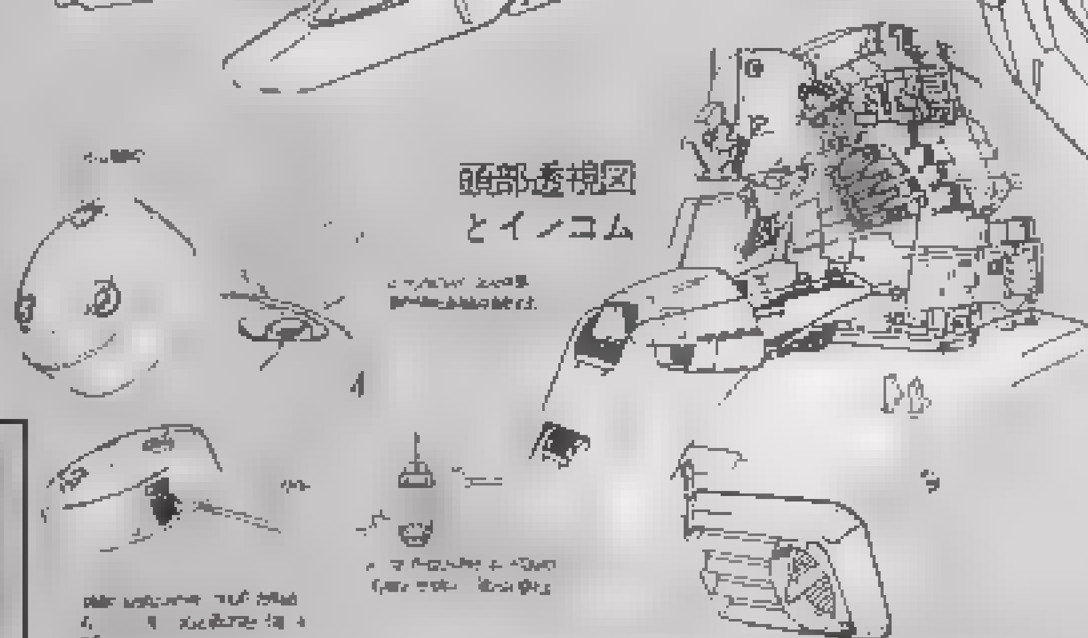

コアブロックとBパーツジョイント部


ビームスマートガン


Sガンダムパーツ分解図

各部名称 1 ショルダージャケット 2 熱核反応エンジン 3 インコム・システム 4 テールスタビレーター 5 大口径ビームカノン 6 主翼ユニット 7 熱核ジェットエンジン 8 サイドジャケット 9 ビームカノン



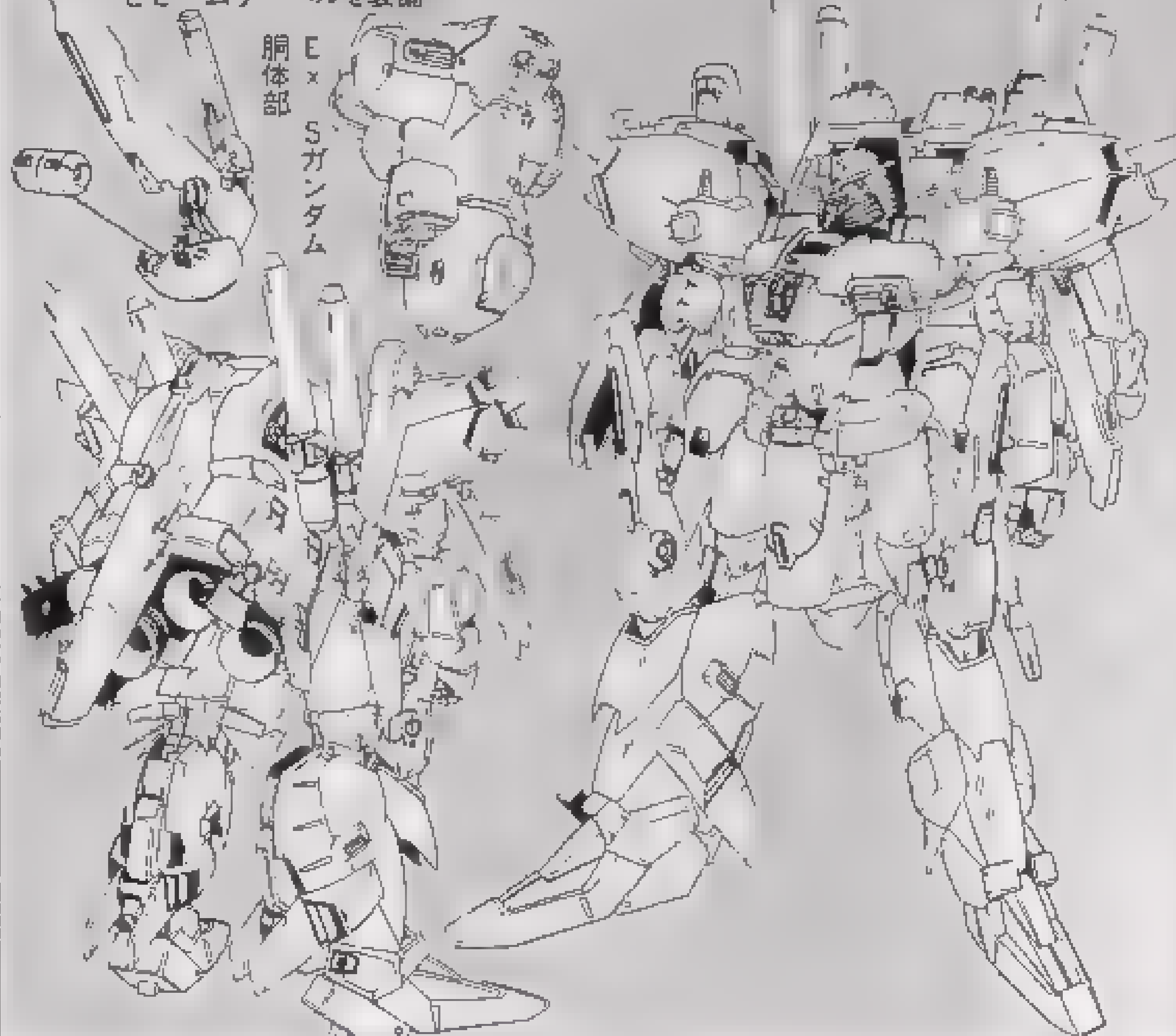

頭部透視図とインコム

MSA-0011 SPEC
●頭頂高／21.7m●本体重量／38.4t●全備重量／73.0t●ジェネレーター出力／7,180KW●スラスター総推力／143,600kg●センサー有効半径／16,800m●武装／バルカン×4、大腿部ビームキャノン×2、背部ビームキャノン×2、インコム、ビームサーベル×2、ビームスマートガン

MSA-0011[Ext] Ex-Sガンダム

MSA-0011[Ext] SPEC
●頭頂高／21.3m●本体重量／69.4t●全備重量／162.5t●ジェネレーター出力／7,180KW●スラスター総推力／1,182,000kg●センサー有効半径／18,800m●武装／バルカン×4、大腿部ビームキャノン×2、背部ビームキャノン×4、インコム、リフレクターインコム、Iフィールド発生器、ビームスマートガン、他

Sガンダムは増加装甲やブースター、重火器などのオプションを最初から機体設計に組み込んでいる。そのプラン通り装甲、武装を追加したのがEX-Sである。


膝パーツにリフレクター・インコムとビームサーベルを装備

Ex-Sガンダム胴体部

MSA-0011[Bst] Sガンダム(ブースターユニット装着型)

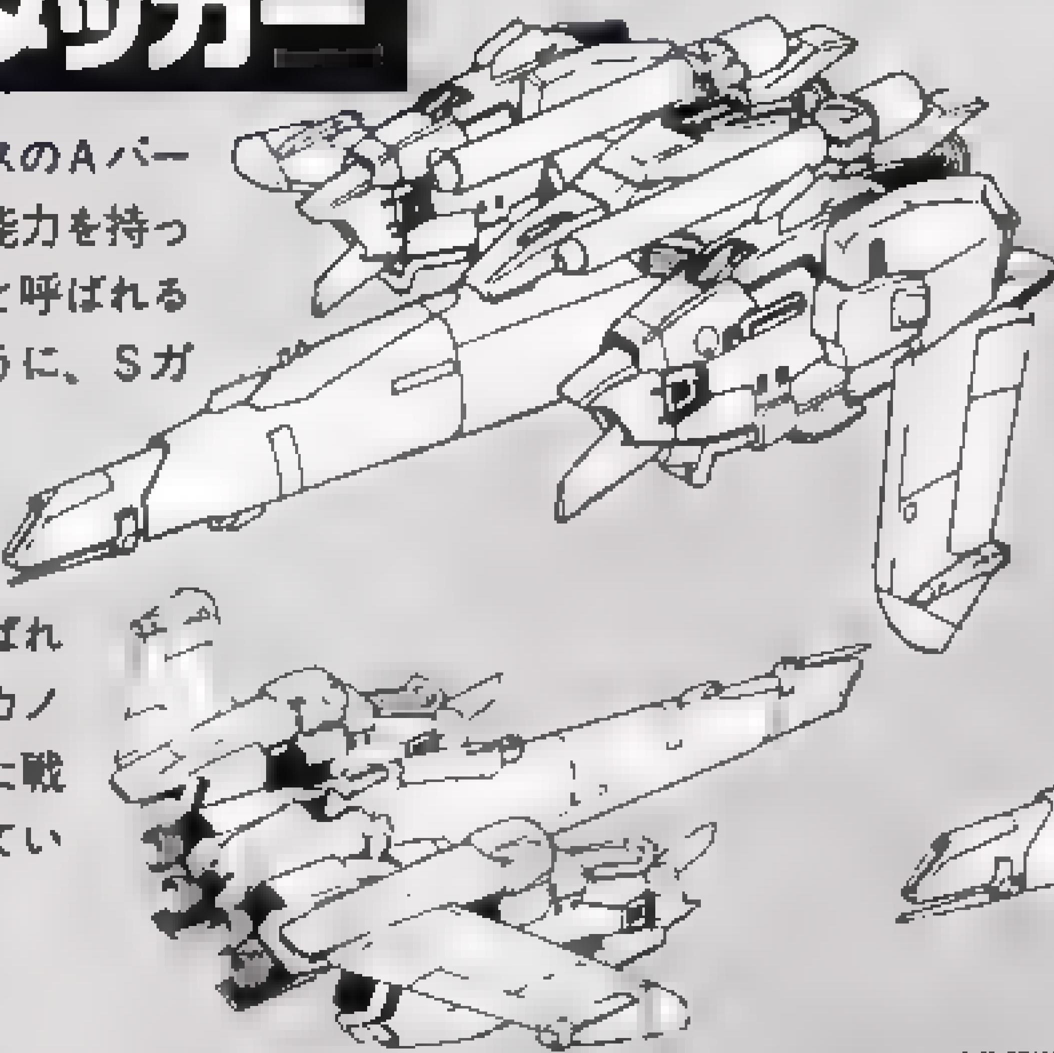
MSA－0011Bstは、EX-S用の強化型バックパックを4基も装備させた突撃戦仕様である。全備重量でも10Gという旧ジオン軍のMA級の加速性能を有するが、プロペラントが多くないため戦闘行動時間は短く、用途も限定されることとなった。


連射用ビームスマートガン

MSA-0011[Bst] SPEC
●頭頂高／15.7m●本体重量／82.3t●全備重量／220.1t●ジェネレーター出力／12,250KW●スラスター総推力／2,140,000kg●センサー有効半径／13,800m●武装／バルカン×8、背部ビームキャノン×4、ビームスマートガン、インコム

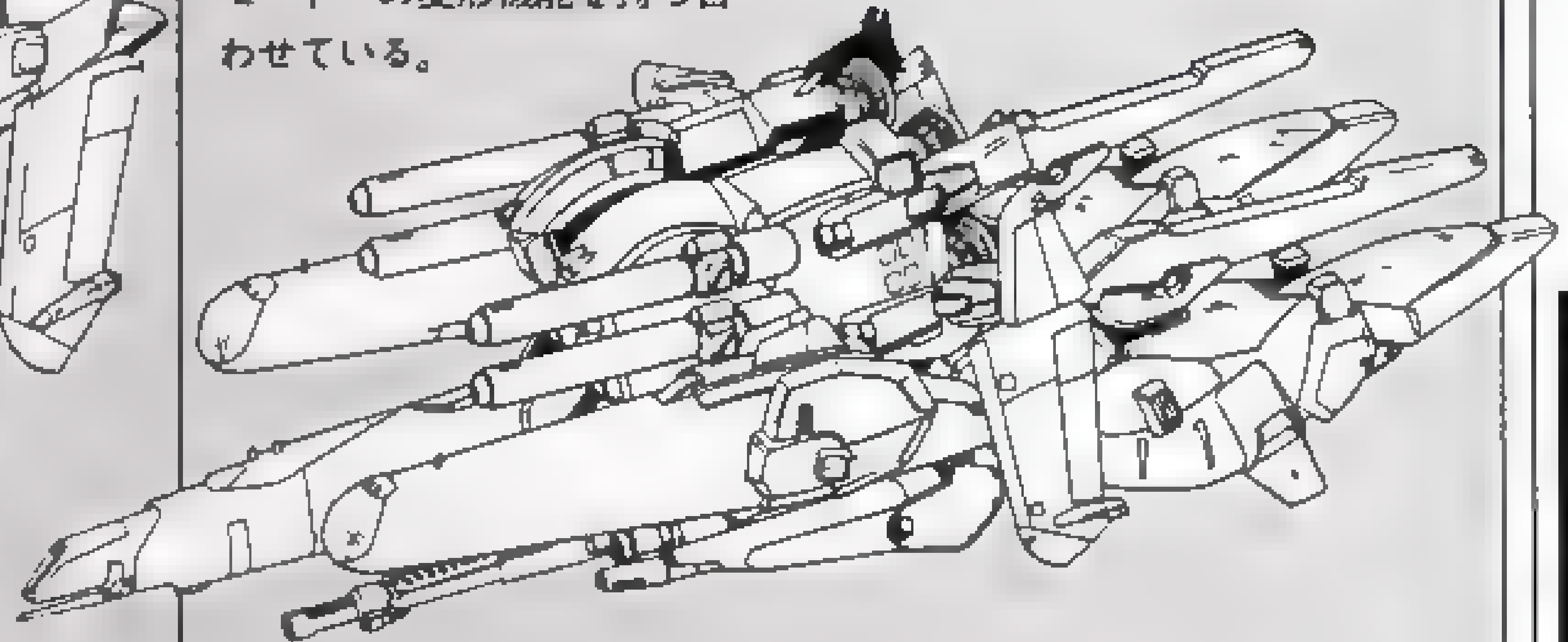
Gアタッカー

Gフォートレスの Aパーツが、単独飛行能力を持ったコア・トップと呼ばれる戦闘機だったように、Sガンダムの Gクルーザーモードの Aパーツも、Gアタッカーと呼ばれる大口径ビームカノンを2門装備した戦闘攻撃機になっている。



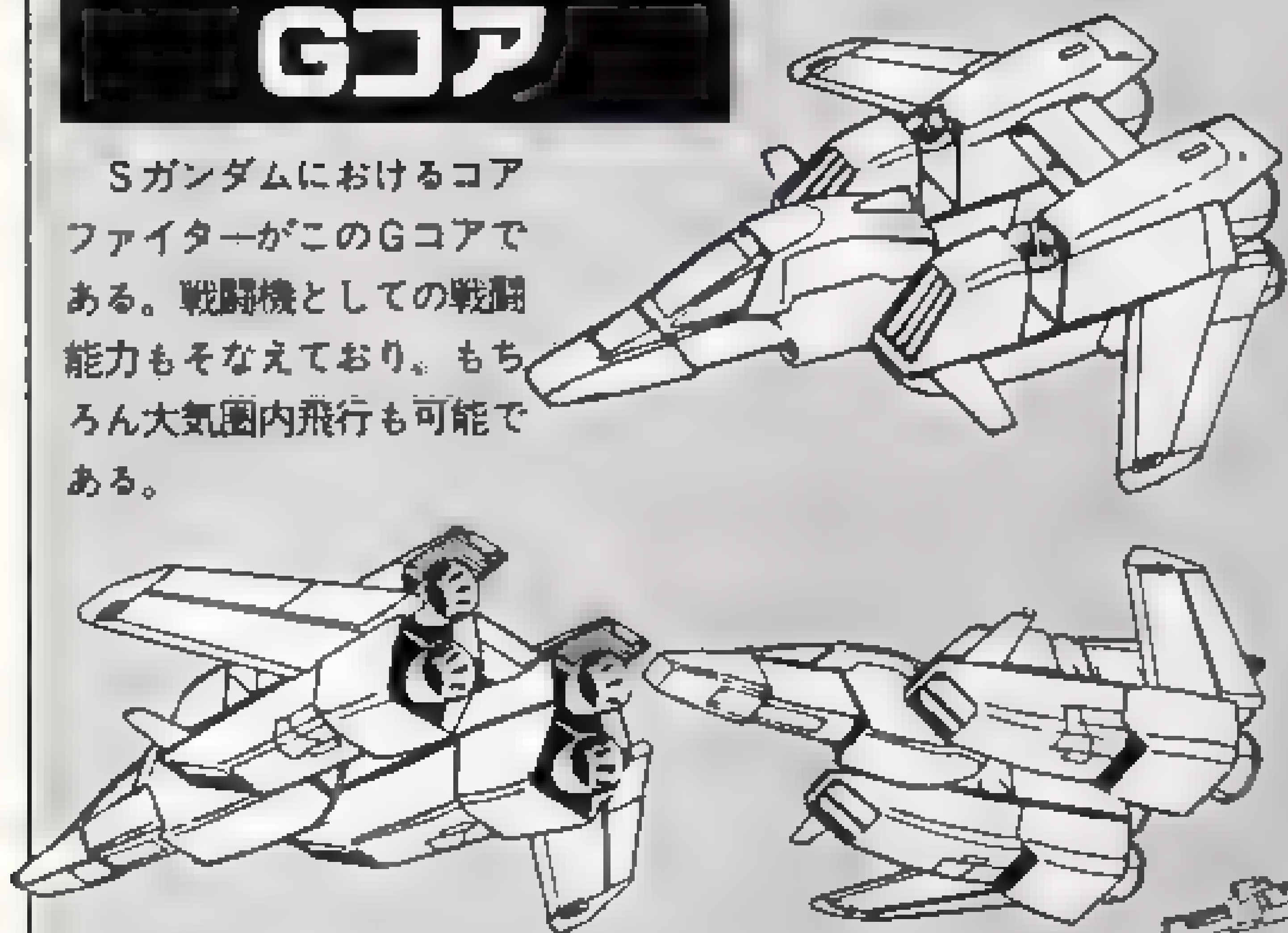
Ex-Sガンダム Gクルーザーモード

MSZ 010がGフォートレス形態への変形機能を持っていたように、Sガンダム、EX−Sは共にGクルーザーモードへの変形機能を持ち合わせている。



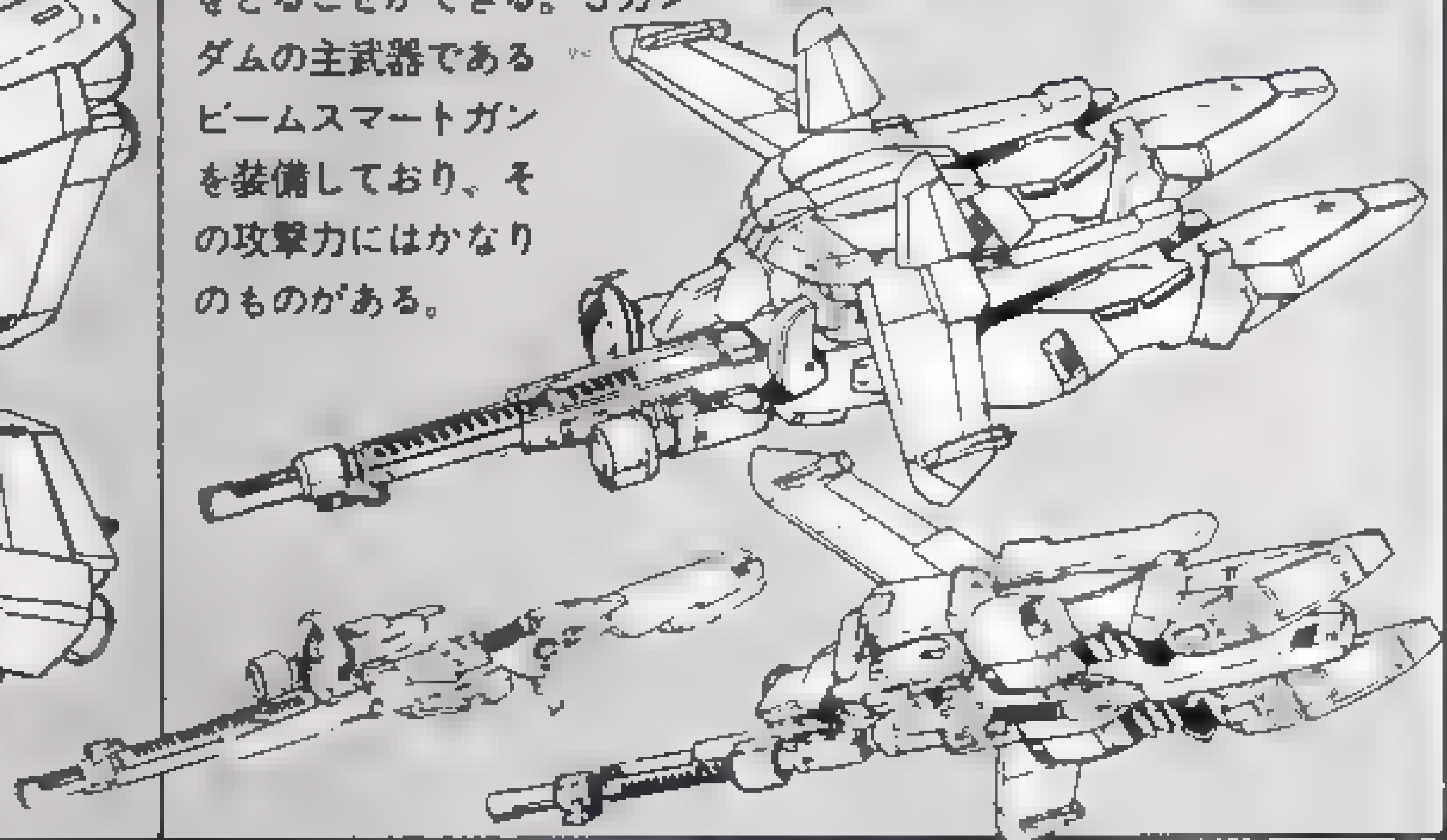
Gコア

Sガンダムにおけるコアファイターがこの Gコアである。戦闘機としての戦闘能力もそなえており、もちろん大気圏内飛行も可能である。

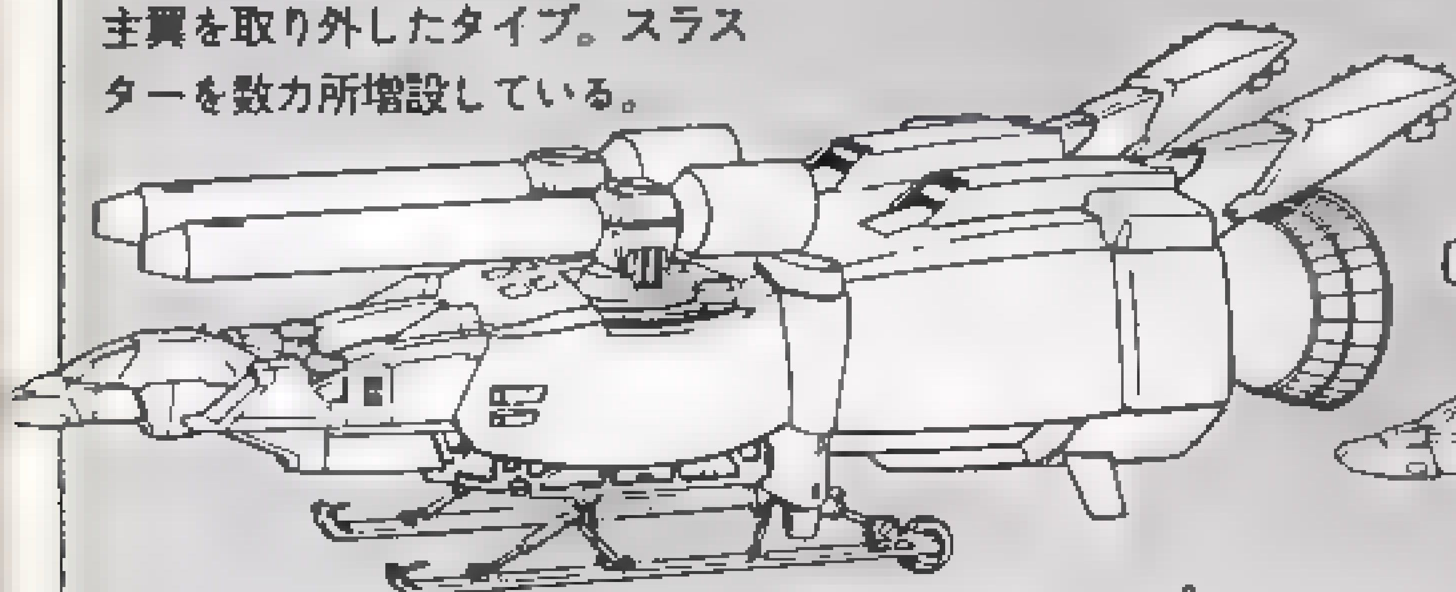


Gボマー

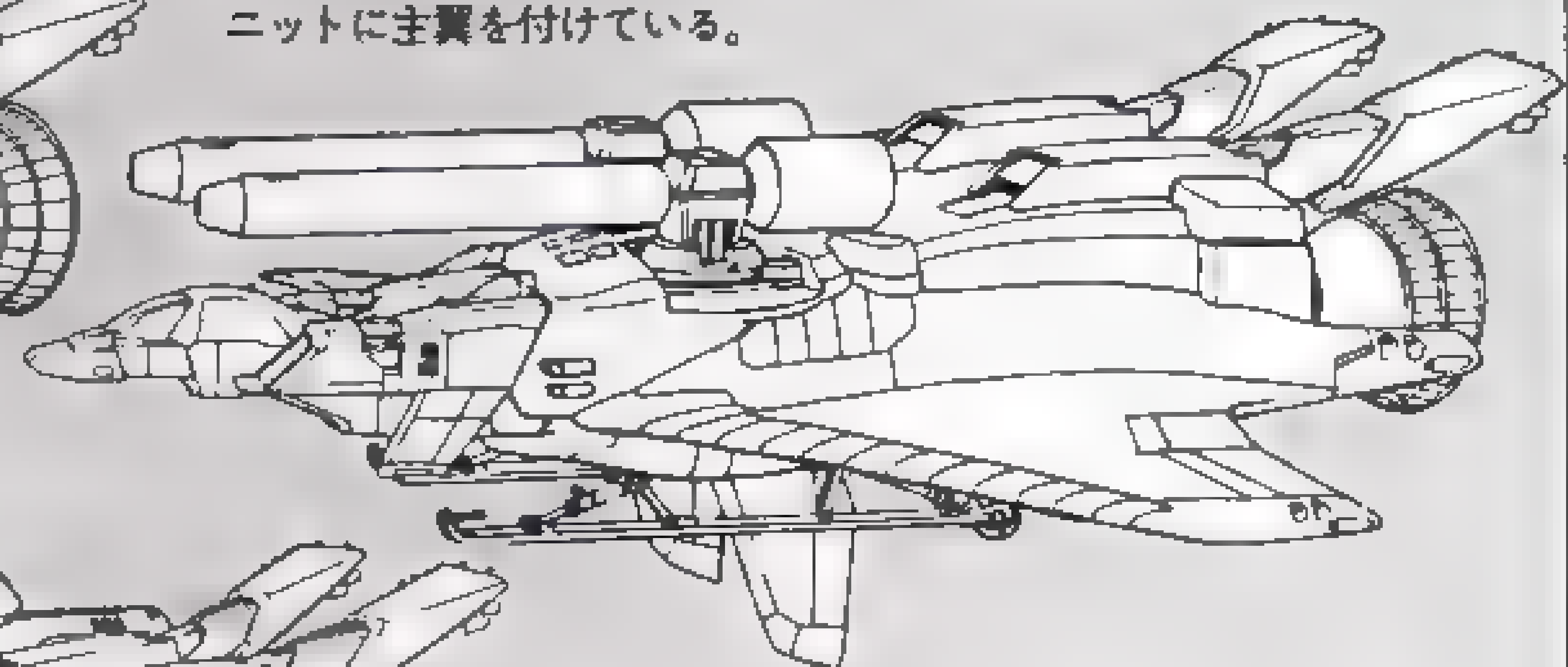
Gクルーザーの Bパーツは、Gボマーと呼ばれる飛行形態をとることができる。Sガンダムの主武器であるビームスマートガンを装備しており、その攻撃力にはかなりのものがある。



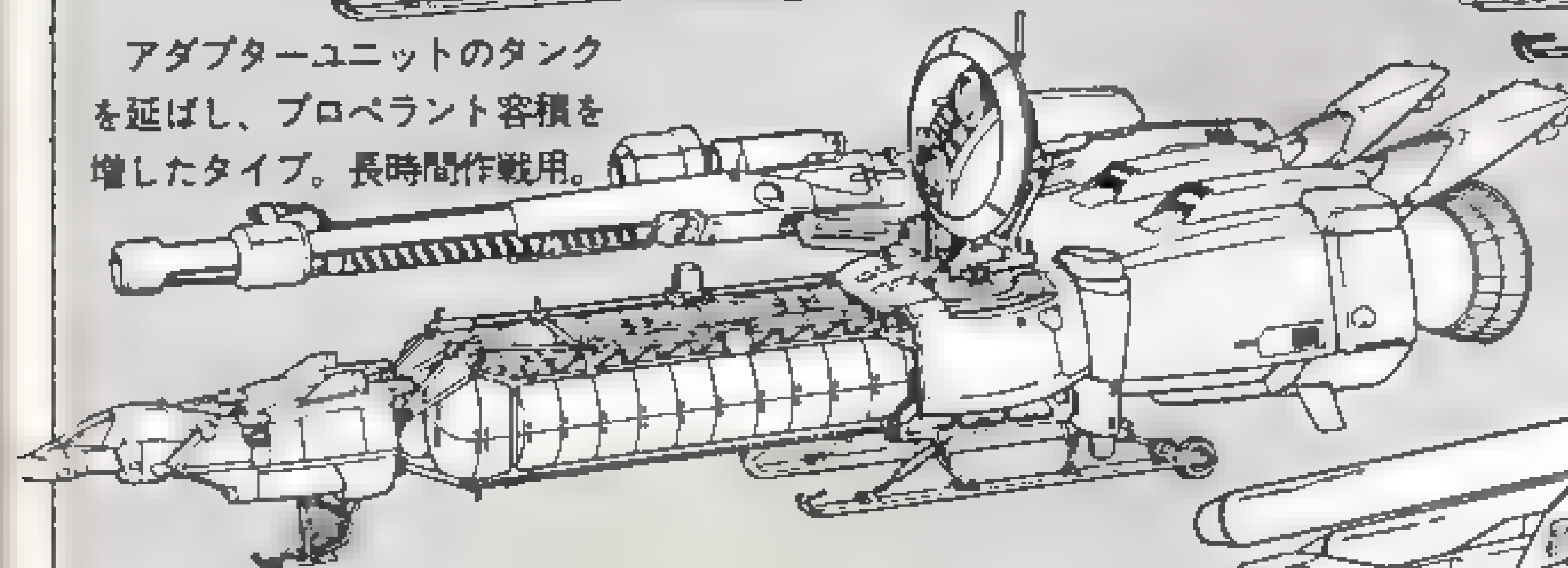
大気圏外にその使用を限定し、主翼を取り外したタイプ。スラスターを数カ所増設している。

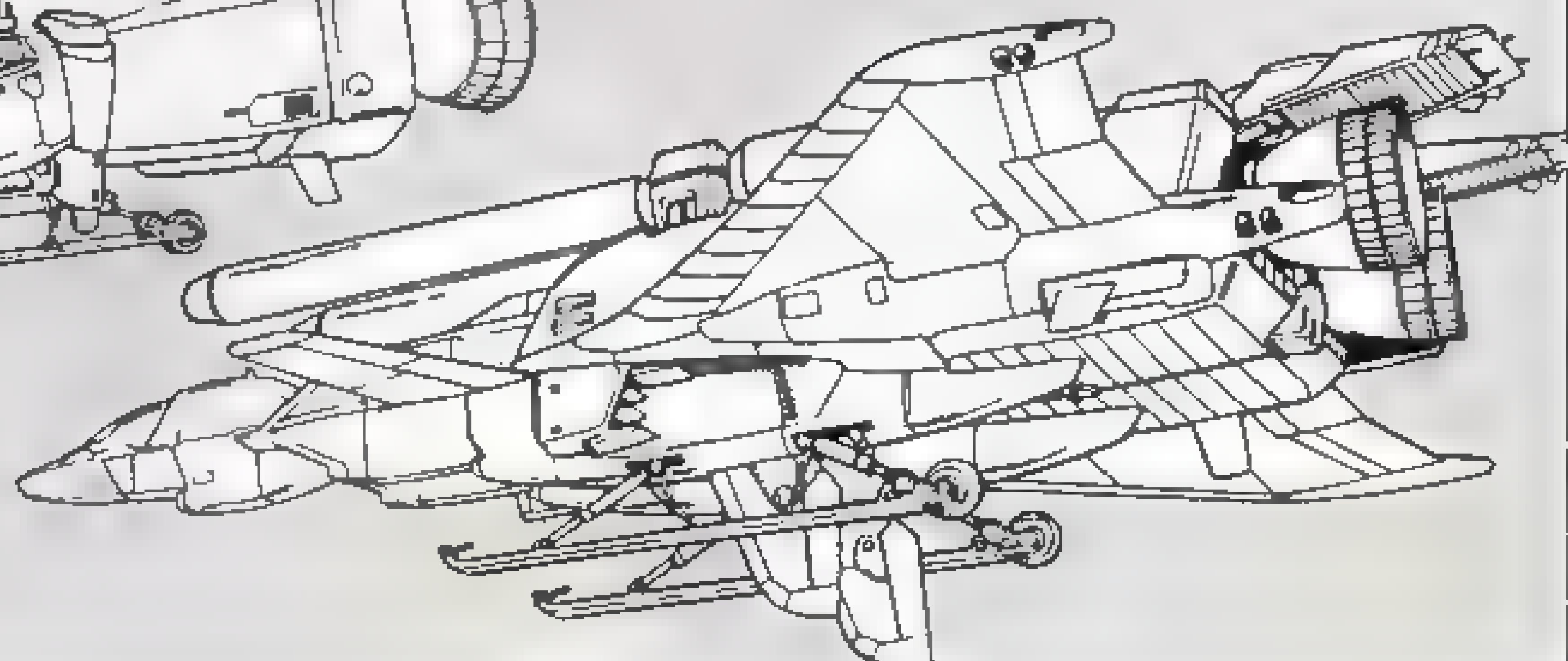


大気圏内外両用型コア・ブースター。Sガンダム用ブースターユニットに主翼を付けている。



アダプターユニットのタンクを延ばし、プロペラント容積を増したタイプ。長時間作戦用。





FXA-08GB-Bst コア・ブースター

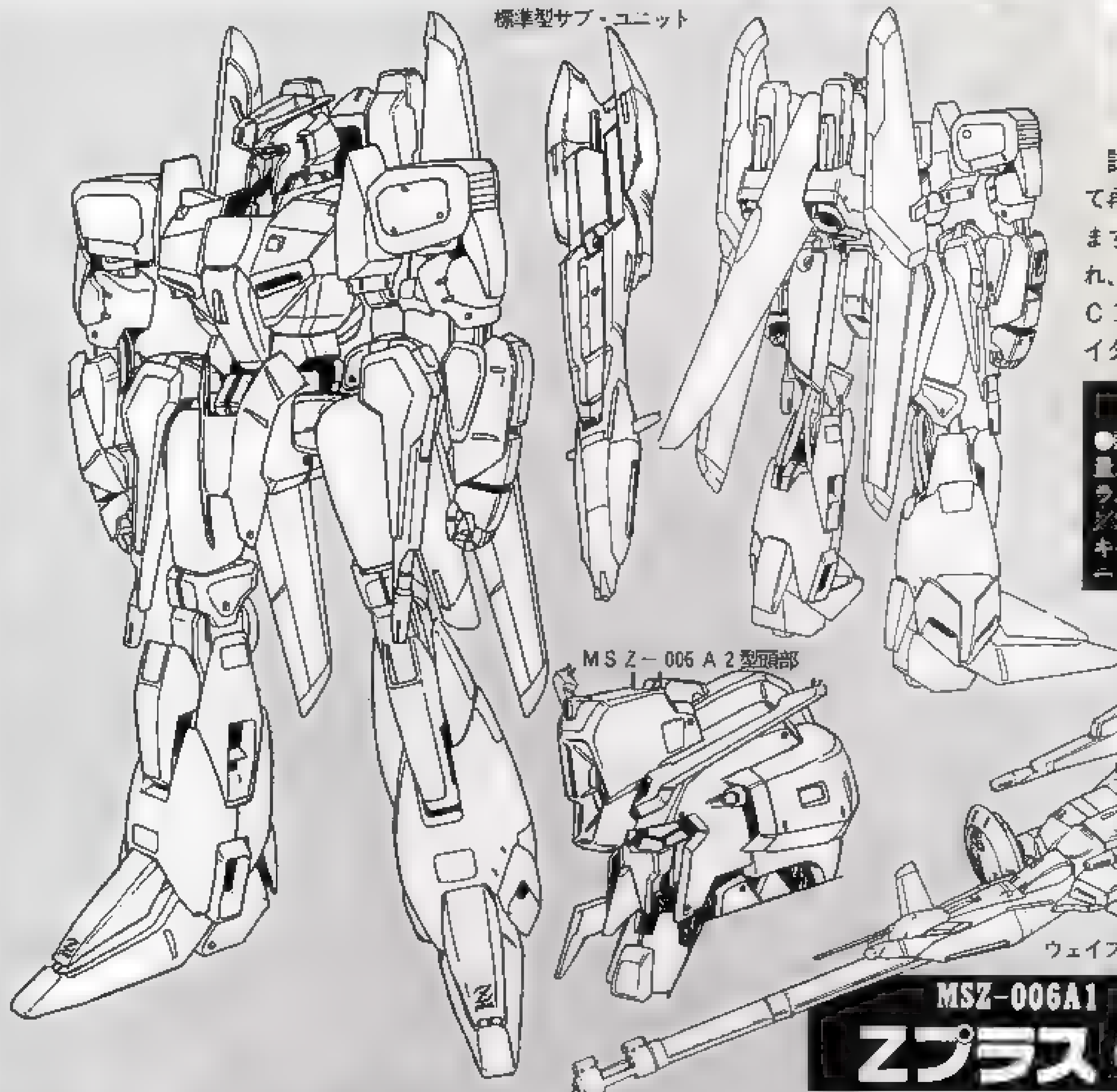
MSZ-006C1

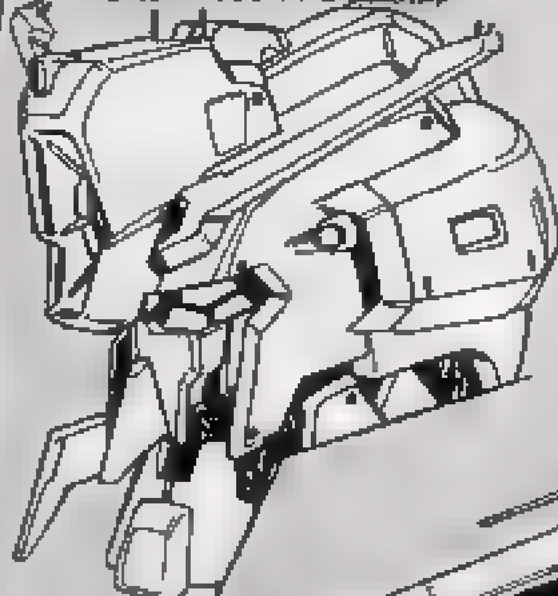
Zプラス(C1型)

試作機だったＭＳＺ－006を量産機として再設計した機体が、このＺプラスである。まず、大気圏内専用機としてＡ１型が作られ、ついで宇宙用のＣ１型が設計された。Ｃ１型でも大気圏突入が可能、ウェイブライダー時はビームスマートガンを装備する。

MSZ-006C1 SPEC

●頭頂高／19.86m●本体重量／36.18ｔ●全備重量／77.4ｔ●ジェネレーター出力／2,070KW●スラスター総推力／124,200kg●センサー有効半径／21,000m●武装／バルカン×２、大腿部ビームキャノン×２、ビームサーベル×２、ビームスマートガン

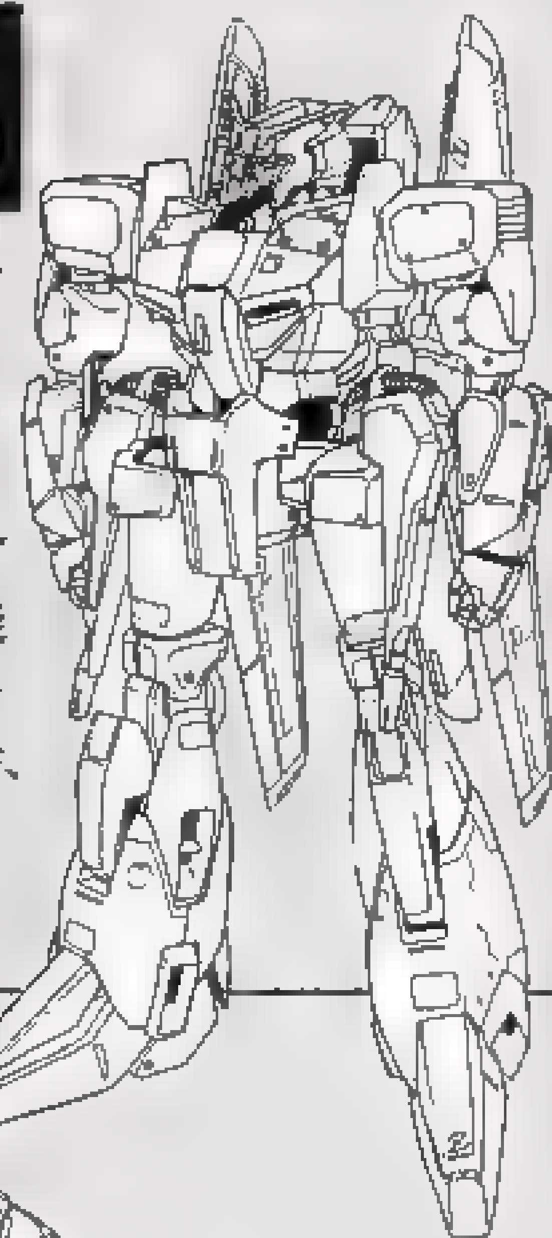




MSZ-006A1

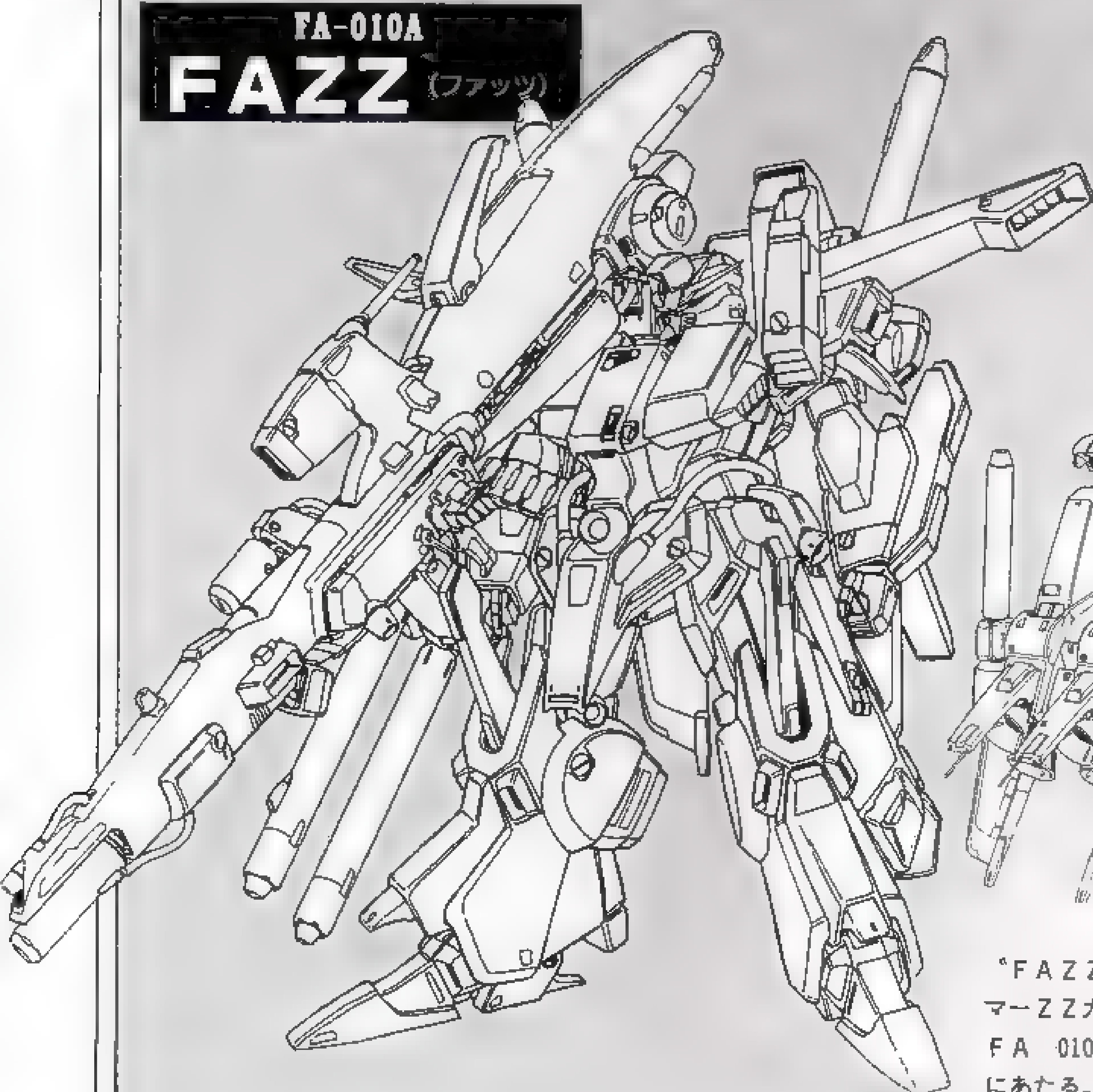
Zプラス(A1型)

大気圏内専用機として開発されたＺプラスＡ１型は、その用途をあくまで大気圏内行動と限定したことで、試作機（Ｚガンダム）以上の飛行性能とハイ・コストパフォーマンスを実現した。なお、Ａ２型は額にメガ・キャノンを装備している。



FA-010A

FAZZ(ファッツ)



“ＦＡＺＺ”とはフルアーマーＺＺガンダムの略称で、ＦＡ－010Ｂの先行試作機にあたる。変型はしない。

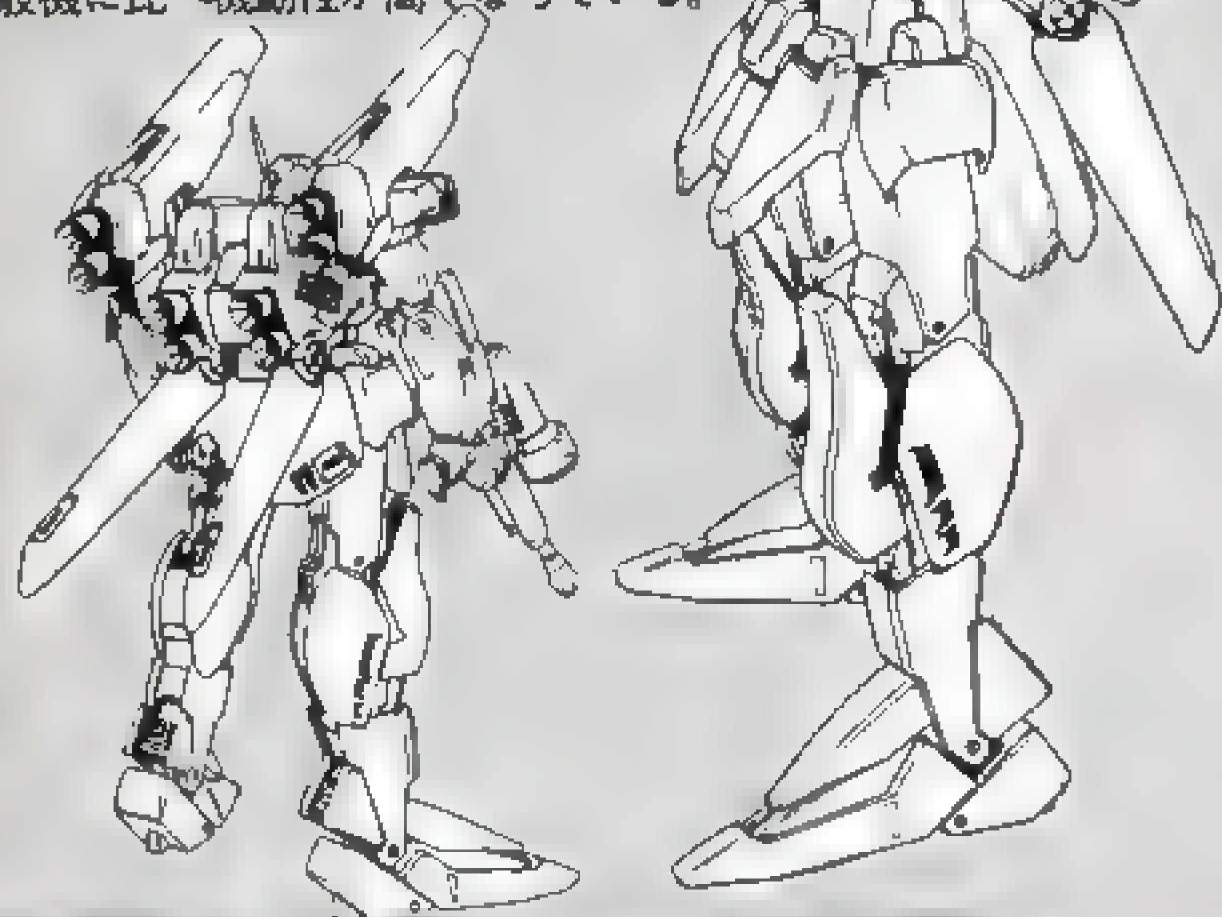
FA-010A SPEC

●頭頂高／19.86ｍ●本体重量／45.4ｔ●全備重量／94.6ｔ●ジェネレーター出力／8,070KW●スラスター総推力／118,800kg●センサー有効半径／16,200m●武装／ダブルビームライフル、60mmダブル・バルカン×２、ＡＭＡ－13Ｓミサイル・ポッド×２、スプレー・ミサイル・ランチャー×２、ハイパー・メガ・キャノン

MSA-007T

ネロ・トレーナータイプ

パイロット訓練用に使用された機体、一般機に比べ機動性が高くなっている。



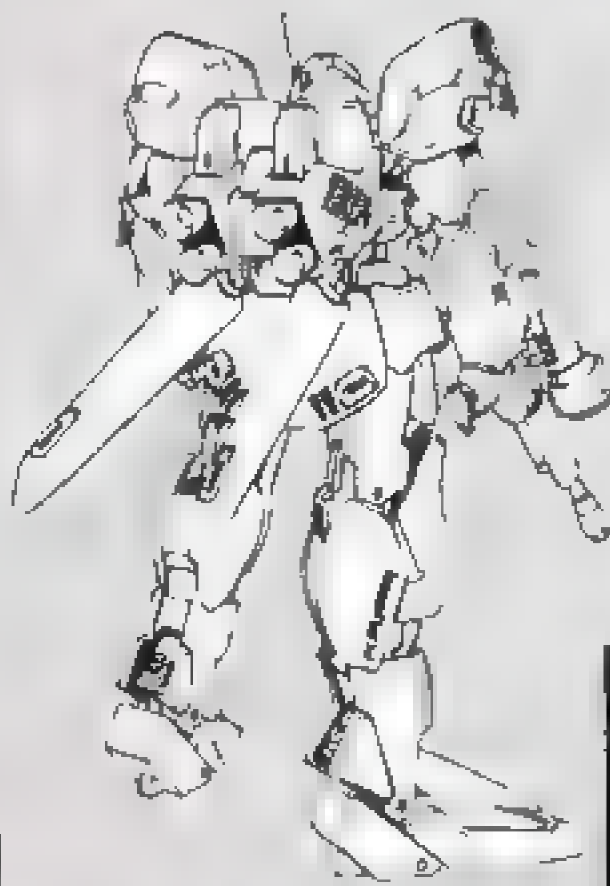
MSA-007T SPEC

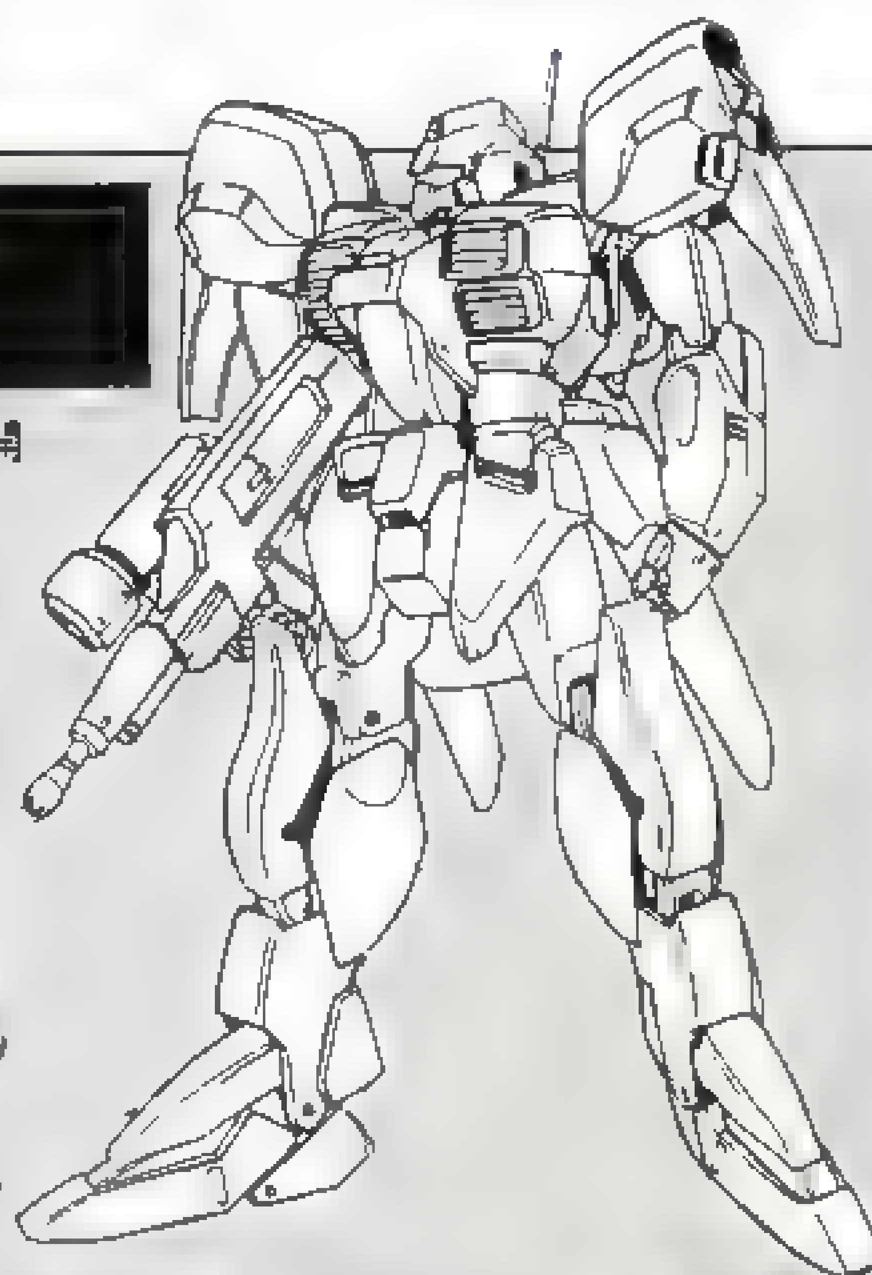
●頭頂高／19.0m●本体重量／30.2t●全備重量／61.7t●ジェネレーター出力／1,650kW●スラスター総推力／66,400kg●センサー有効半径／12,000m●武装／バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル×2

MSA-007

ネロ

"ガンダム"系超高性能機の開発成果として生まれた"ジム"系量産機。





MSA-007 SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／34.1t●全備重量／60.5t●ジェネレーター出力／1,650kW●スラスター総推力／40,800kg●センサー有効半径／12,000m●武装／バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル×2

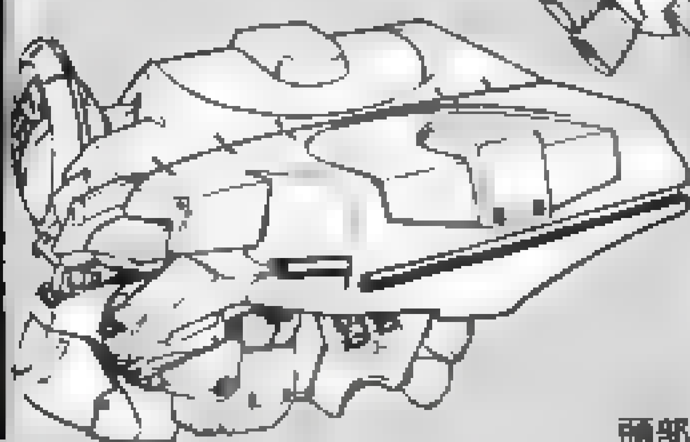
MSA-007E

EWACネロ

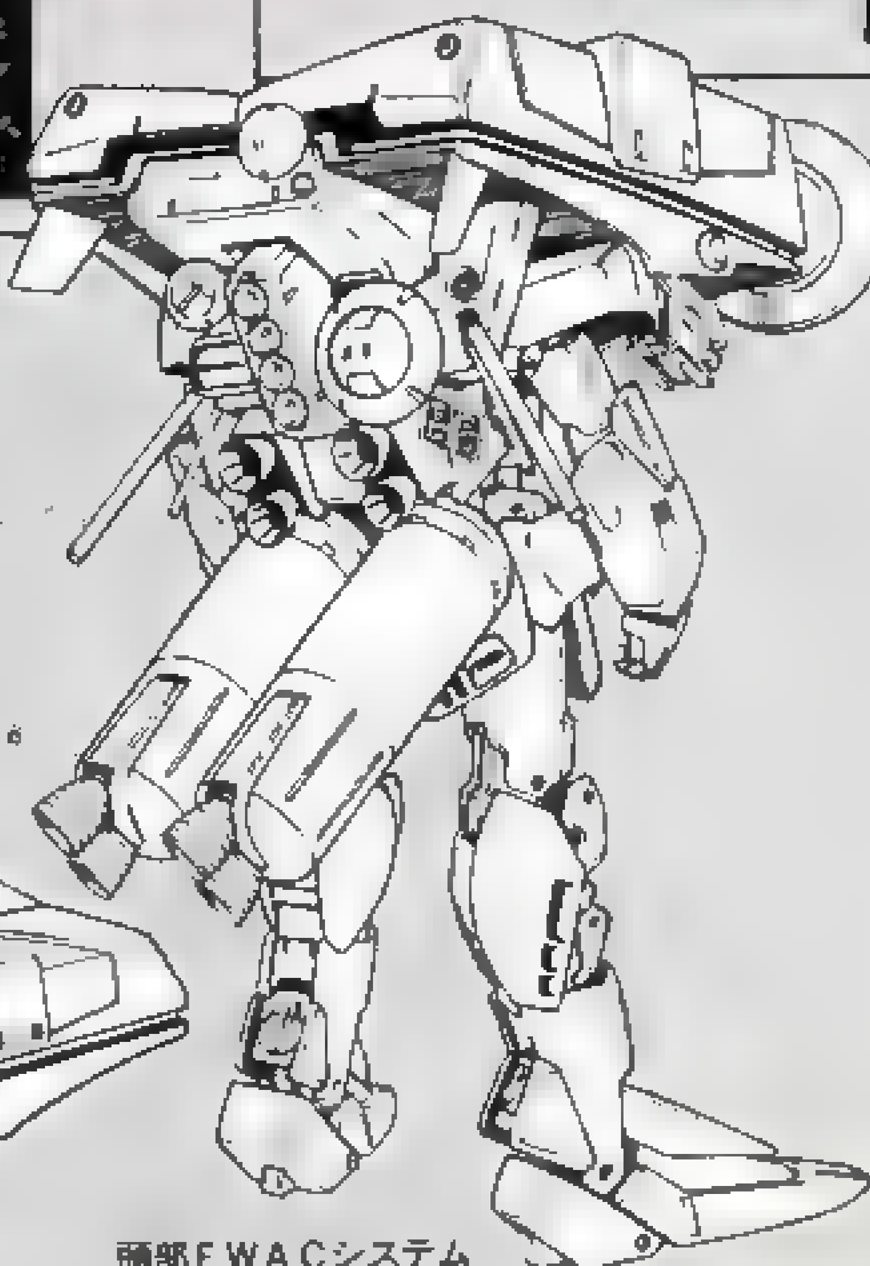
MSA―007をベースに開発された早期警戒機。レーダーアンテナが巨大な頭部に収納され、データプロセッサーや通信装置をBP(バックパック)内に装備している。またRPV(無人探査機)や有線山越えカメラも装備している。

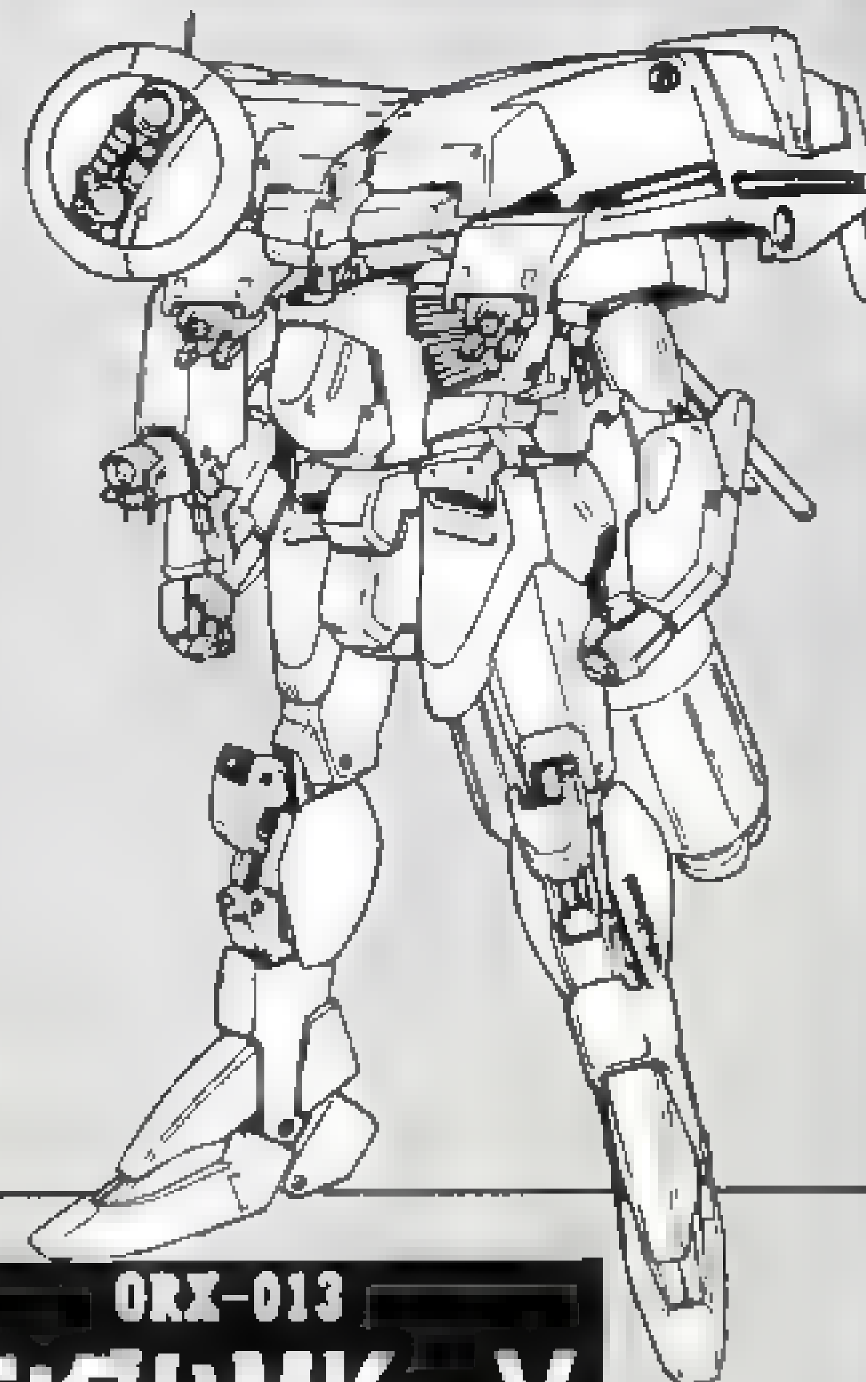
MSA-007E SPEC

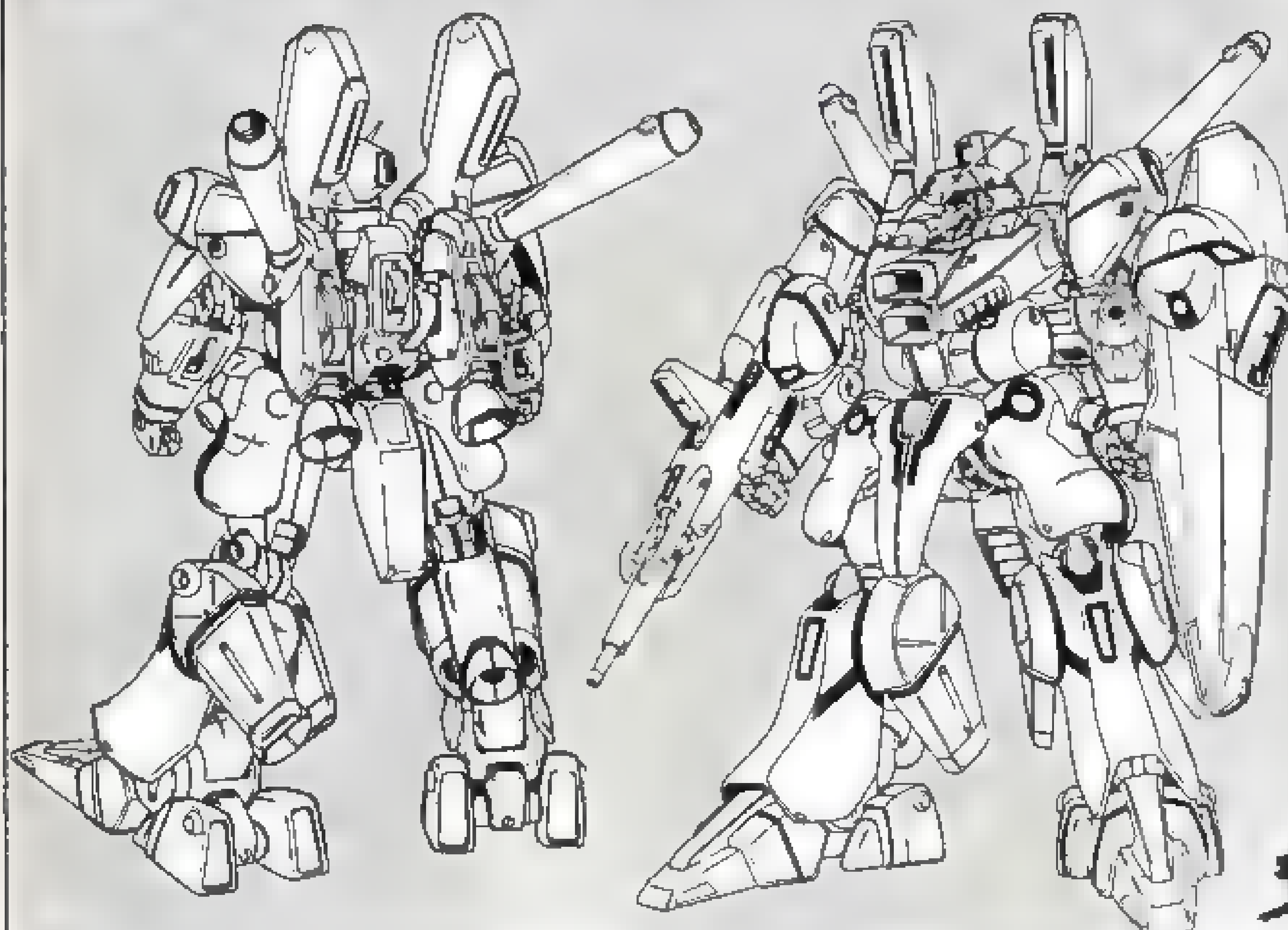
●頭頂高／21.2m●本体重量／43.6t●全備重量／79.2t●ジェネレーター出力／1,650kW●スラスター総推力／40,000kg●センサー有効半径／6,250.00m●武装／ビーム・ライフル等状況により使用



頭部EWACシステム



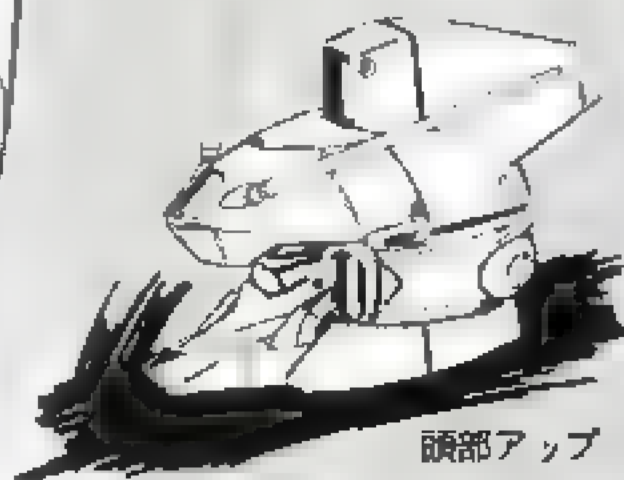




ORX-013

ガンダムMK―V

オーガスタNT(ニュータイプ)研究所がMRX―009の小型版として開発した準サイコミュ搭載型MS。両肩にインコムが2基装備されている。NT能力が低い一般人の使用を考えた機体であり、コンピュータのバックアップによりサイコミュ兵器を起動させる。



頭部アップ

ORX-013 SPEC

●頭頂高／22.0m●本体重量／39.8t●全備重量／85.1t●ジェネレーター出力／5,320kW●スラスター総推力／111,200kg●センサー有効半径／12,000m●武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、インコム×2、ビームカノン×2、(ミサイルポッド×4)

AMX-007(MMT-3)
ガザE

飛行性能を重視した〝ガザ〟系可変MSの1機。MA形態はサブ・フライト・システムとして、他のMSを乗せて大気圏内飛行が可能である。形式番号の上からだけで言えば、AMX－006ガザCとAMX－008ガ・ゾウムの中間位置にあるMSになる。

AMX-007 SPEC

●頭頂高／16.27m●本体重量／34.8t●全備重量／68.2t●ジェネレーター出力／2.290KW●スラスター総推力／59.300kg●センサー有効半径／11.690m●武装／ビームキャノン×2、バインダー武装ポッド×2、ビームサーベル×2

ガザE・MA形態

RMS-141
ゼク・アイン

〝ザク〟系の設計思想を受け継いだ汎用量産機。信頼性の高い技術だけを投入したシンプルな設計が売り物のMSである。肩アーマー部には、多目的ラッチとマウントシステムを導入。速射式スマートガンやマシンガン、クレイバズーカなどの重火器を装備している。

RMS-141 SPEC

●頭頂高／19.2m●本体重量／37.63t●全備重量／72.55～87.28t●ジェネレーター出力／2.100KW●スラスター総推力／88.000kg●センサー有効半径／15.000m●武装／ビームサーベル×4、ビームライフル(グレネードランチャー)、速射型スマートガン、マシンガン、クレイバズーカ、他

RMS-142
ゼク・ツヴァイ

全備重量が150トンを越す超重量MSでありながら、その大推力スラスターやアポジモーターによって運動性は高い。腕には単純なサブアームが2本、主腕のサポート用についている。

RMS-142 SPEC

●頭頂高／25.2m●本体重量／88.2t●全備重量／151.7t●ジェネレーター出力／7.330KW●スラスター総推力／1.890.400kg●センサー有効半径／20.300m●武装／バルカン×2、ビームサーベル×2、武装ポッド×3、マシンガン、速射型スマートガン、ロケットランチャー×6

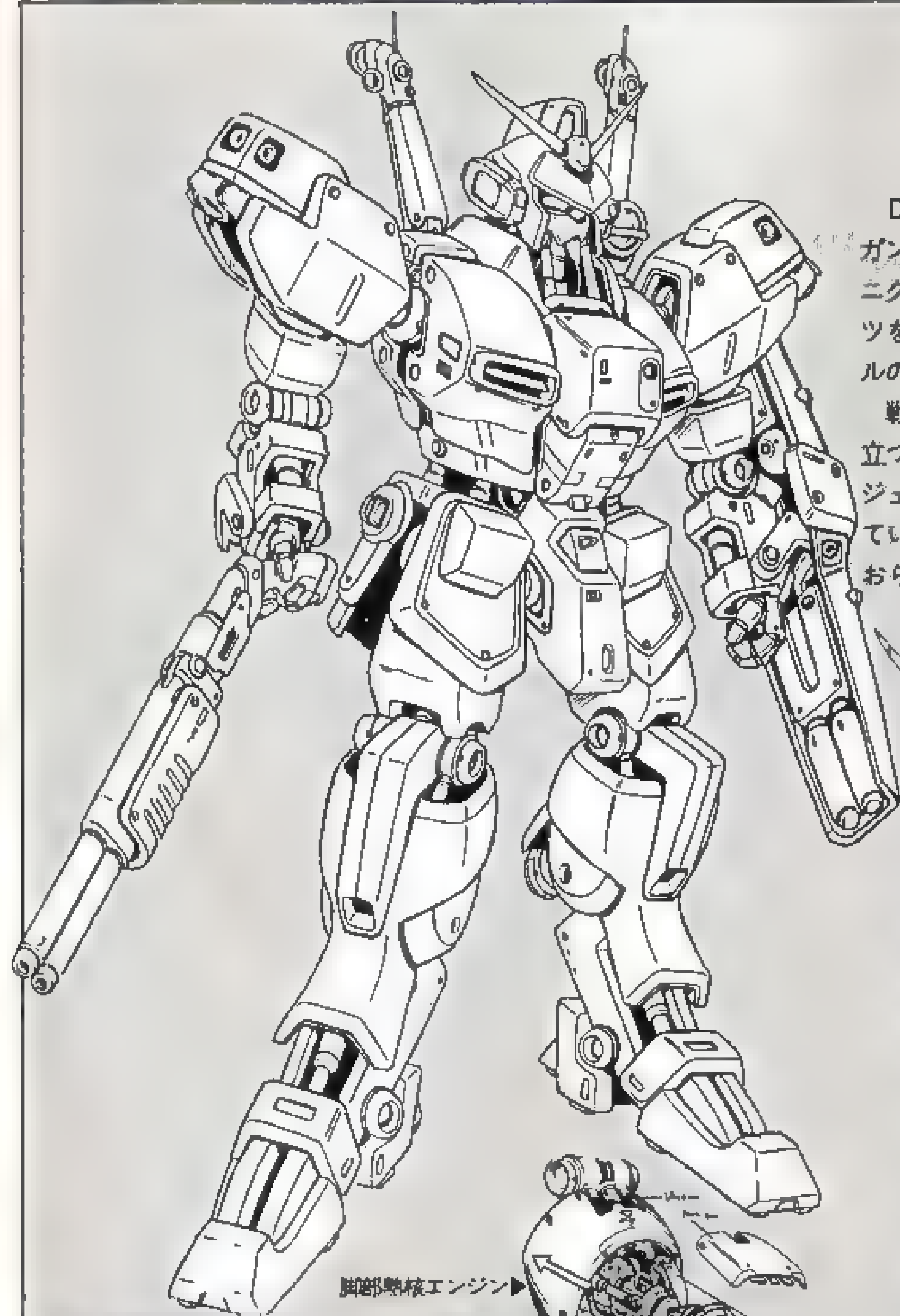
頭部ユニット

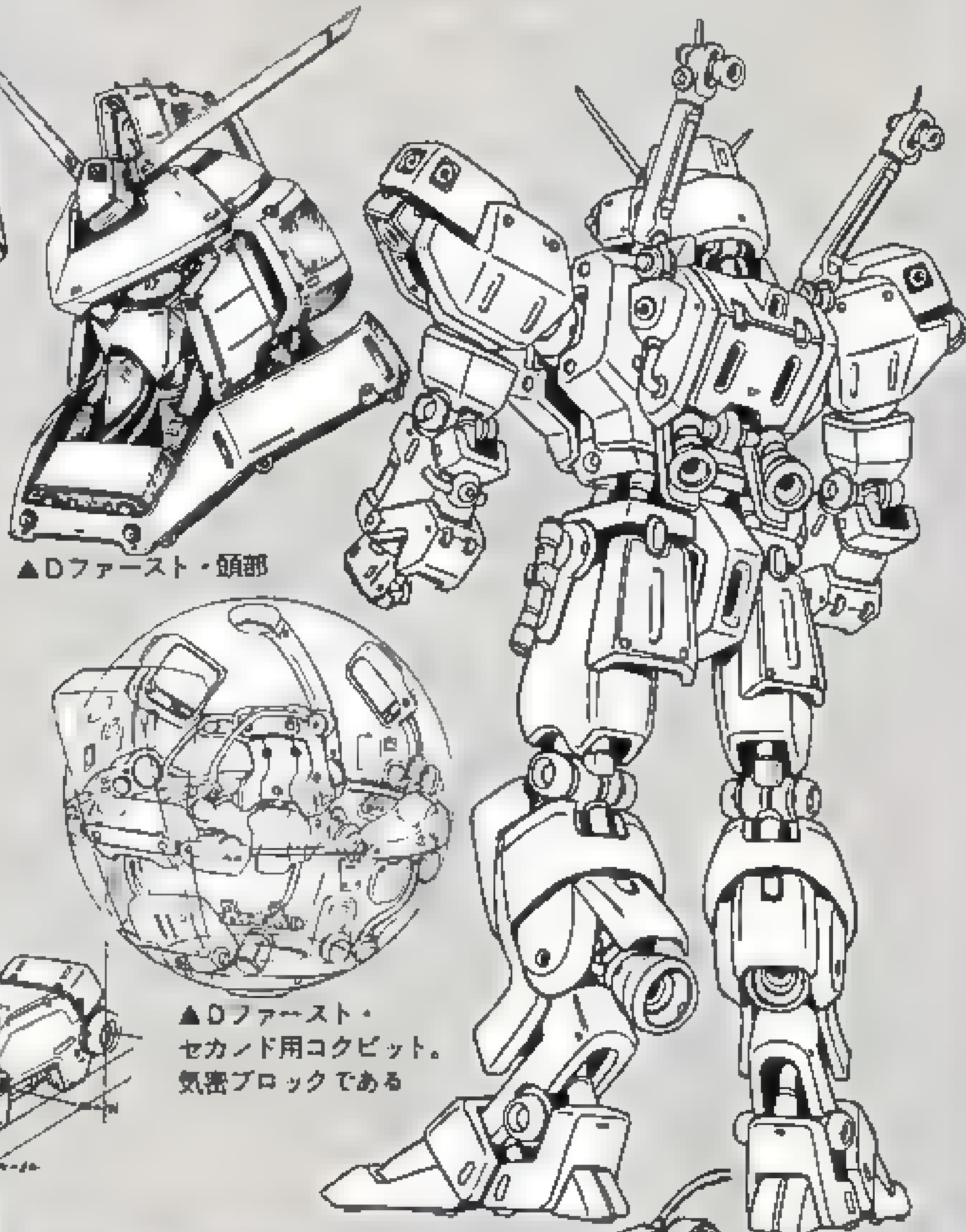
DOUBLE-FAKE

MWS-19051G Dガンダム・ファースト

Dガンダムファースト（通称Dファースト）は、ダリエル・ガンズ（Dガンダムパイロット）がモノトーン・マウス社（アナハイム・エレクトロニクス社の1子会社）のバックアップを受け、多種のMSのジャンクパーツを集めて作られた作業用MSである。熱烈的なガンダムファンのダリエルの意向により、ガンダムのフォルムに似せて作られることとなった。

戦闘用ではなく、あくまで作業用の機体ということで装甲部の隙間が目立つがコクピット部は気密ブロックになっている。またムーバルフレームやジェネレーターなどは、ネオ・ジオン抗争時の一線級のMSから流用されているため、基本性能は高いものを持っている。攻撃的な武器は装備しておらず、作業用としての"7つ道具"を携帯している。





▲Dファースト・頭部

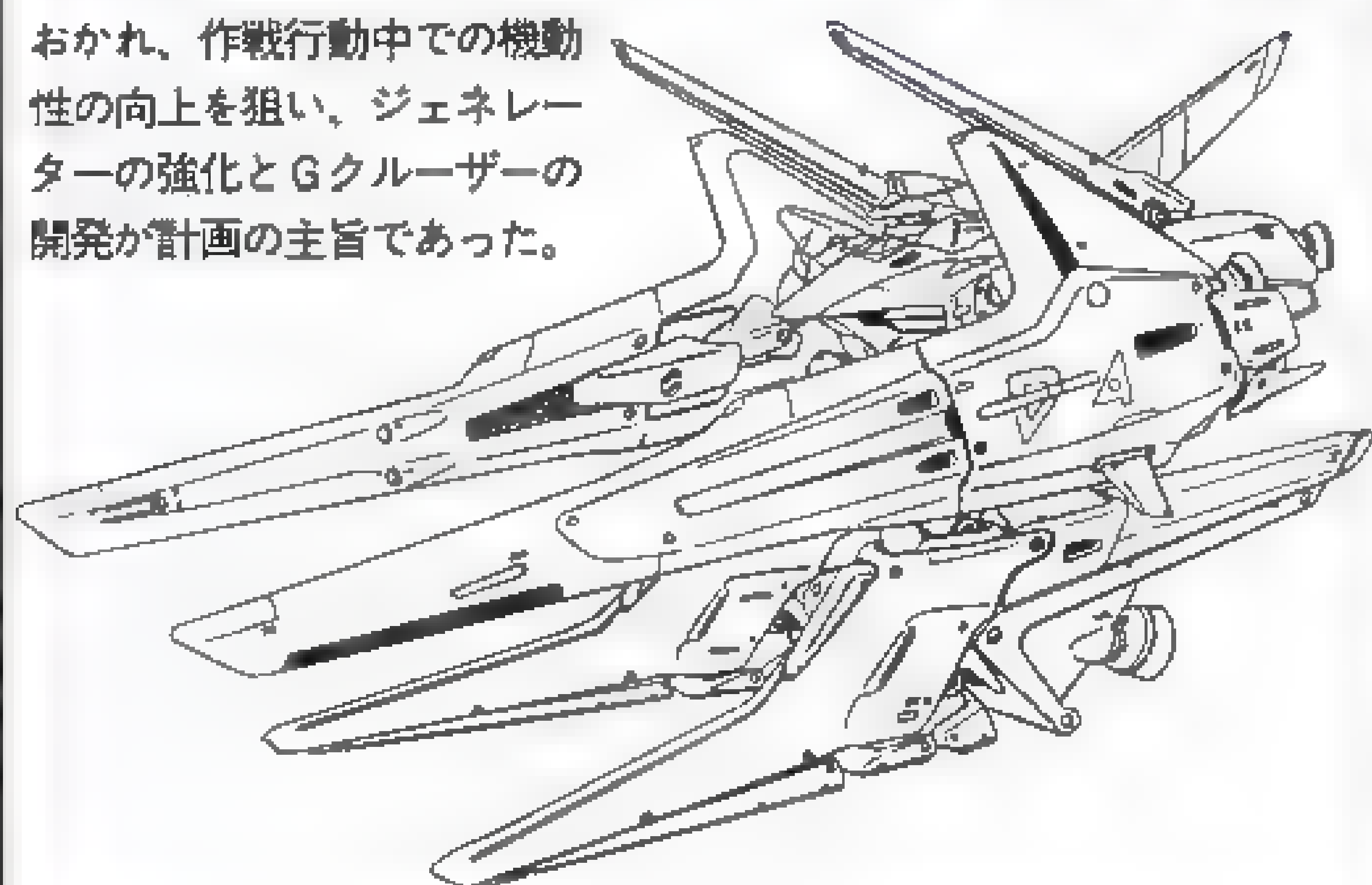
▲Dファースト・セカンド用コクピット。気密ブロックである

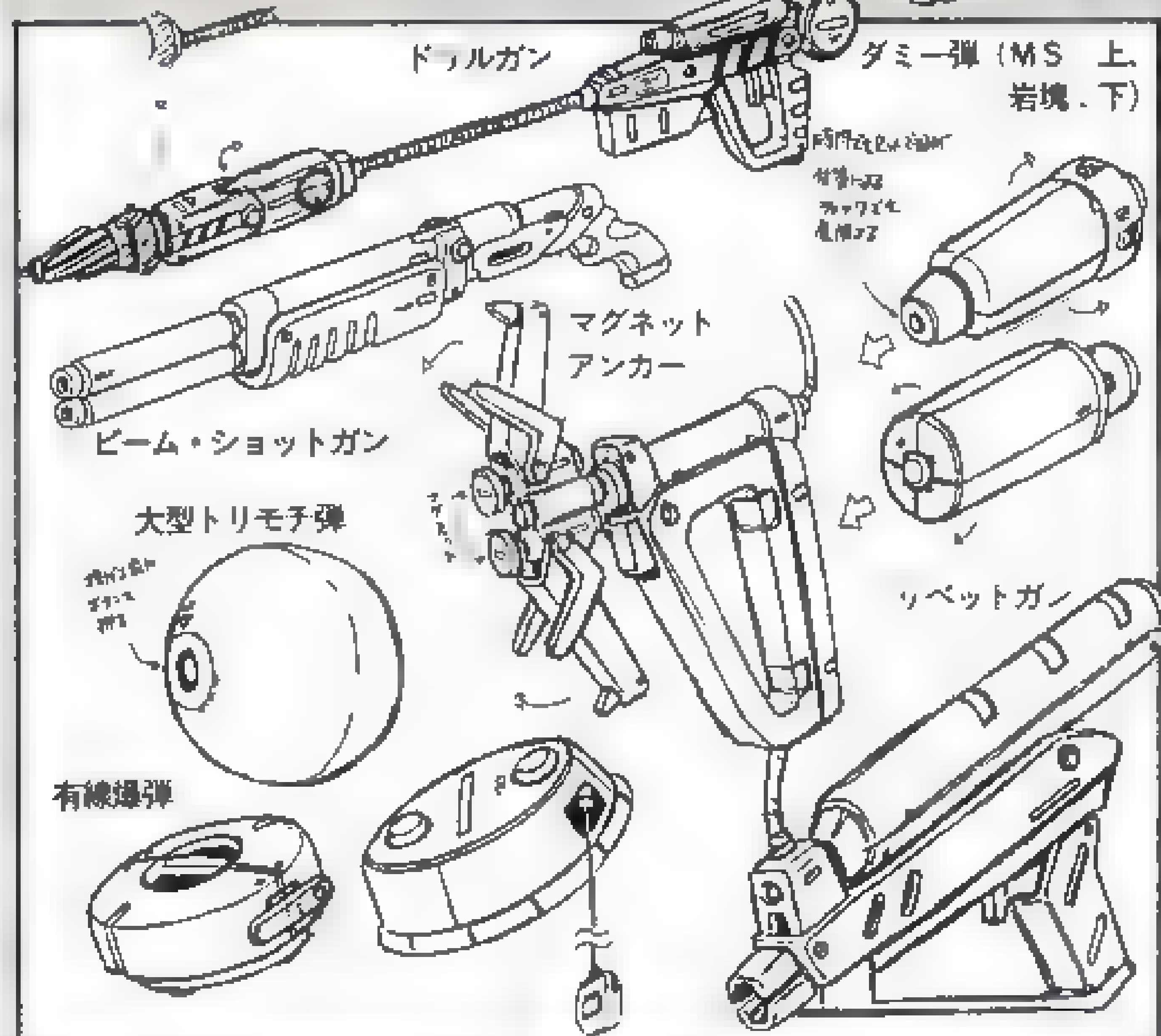
MWS-19051G SPEC

●頭頂高／18.9m●本体重量／53.4t●全備重量／53.4t●ジェネレーター出力／1,820kW●スラスター総推力／52,050～98,350kg●センサー有効半径／9,800m●装甲材質／不明●武装／リベットガン、大型トリモチ弾、マグネットアンカー、ドリルガン、ダミー（MS、岩）、各種有線式爆薬

RGX-D4 Dガンダム＆Gクルーザー

プランだけで、実計画に移されなかったDガンダムの最終型「Dフォース」である。Dサード以後、軍の管轄下におかれ、作戦行動中での機動性の向上を狙い、ジェネレーターの強化とGクルーザーの開発が計画の主旨であった。





※本文中、ムーバルフレームとあるのは、バブル・フレームの誤りです。

DファーストーGクルーザー

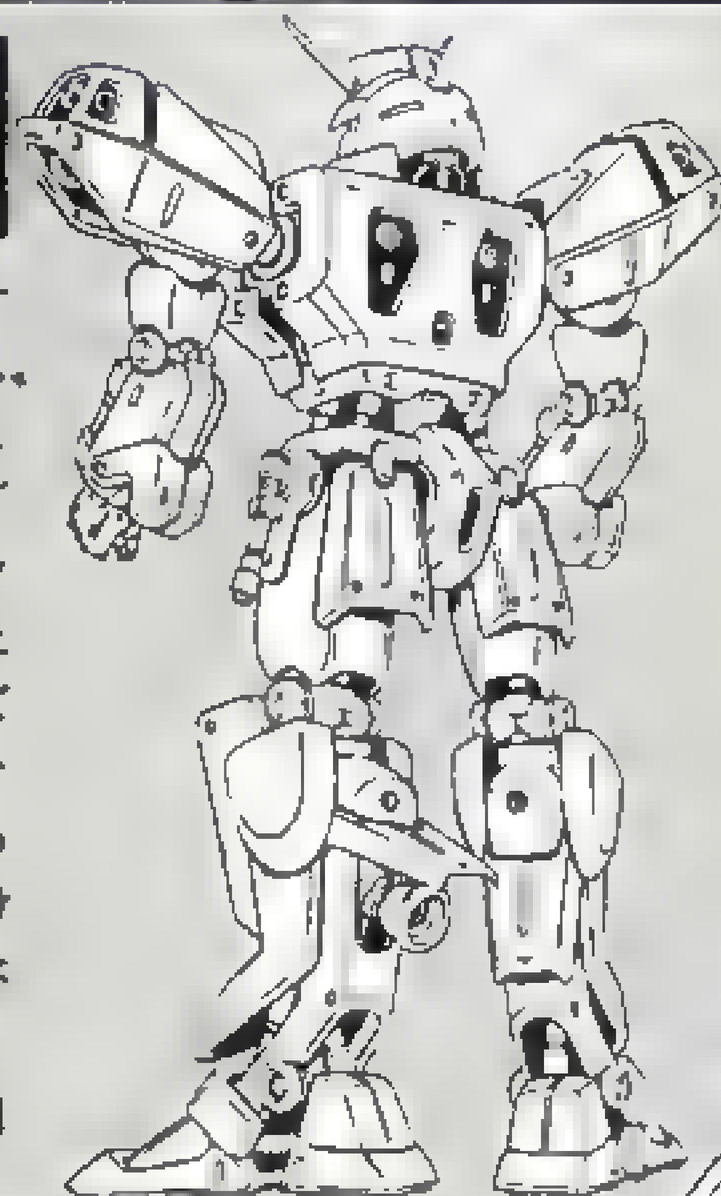
DOUBLE-FAKE
ダブル・フェイク

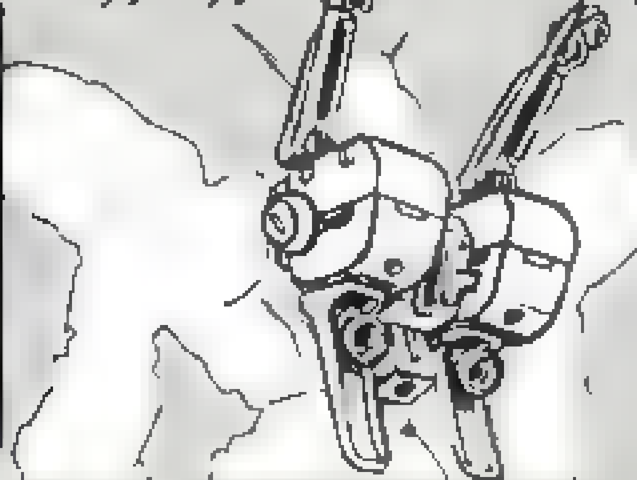
MWS-19051G-2
Dガンダム・セカンド

Dセカンドは、ジャンクパーツの寄せ集めであったDファーストを〝アラハス〟のファクトリーチームが戦闘用に改造した機体である。前面装甲はすべてガンダリウム・コンポジットに交換され、スラスターもチューンナップされ推力が向上している。バックパックは、メインノズルが収納式で全開時のみ露出する形になっている。武装も一新し強化されているがパイロット（ダリー）が戦闘訓練を受けていないため、〝7つ道具〟の一部を携帯させていた。攻撃的な武器として装備されたコネクテッド・ビームライフルは出力3.8KWの連射が可能である。

MWS-19051G-2 SPEC

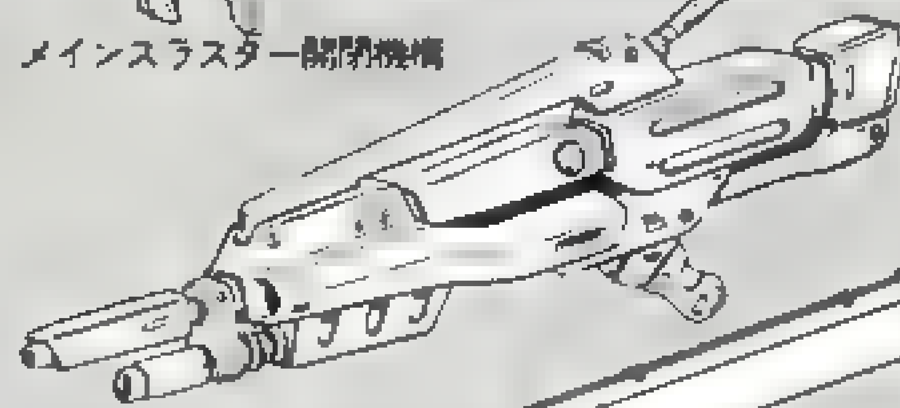
●頭頂高／18.9m●本体重量／42.2ｔ●全備重量／52.8ｔ●ジェネレーター出力／2.002KW●スラスター総推力／53.500～99.510kg●センサー有効半径／11.700m●装甲材質／一部ガンダリウム合金、その他不明●武装／コードコネクテッドライフル、ビームサーベル×2





バックパック

メインスラスター開閉機構

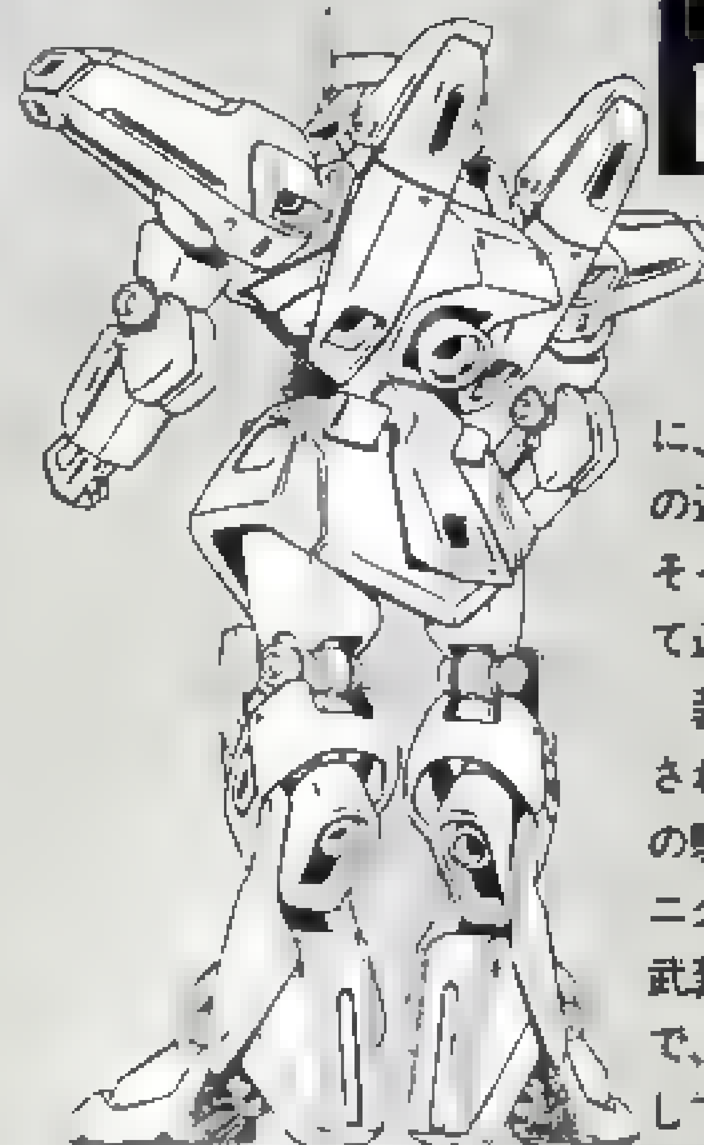


専用ライフル（グレネイドランチャー付）

Dセカンド用バズーカ（5発装填可）

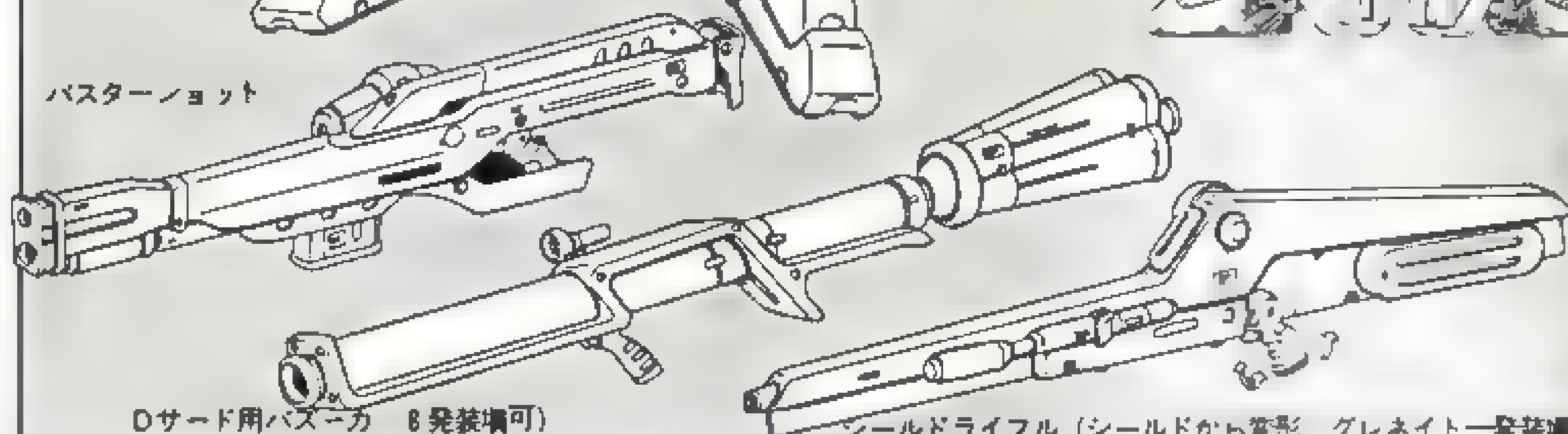


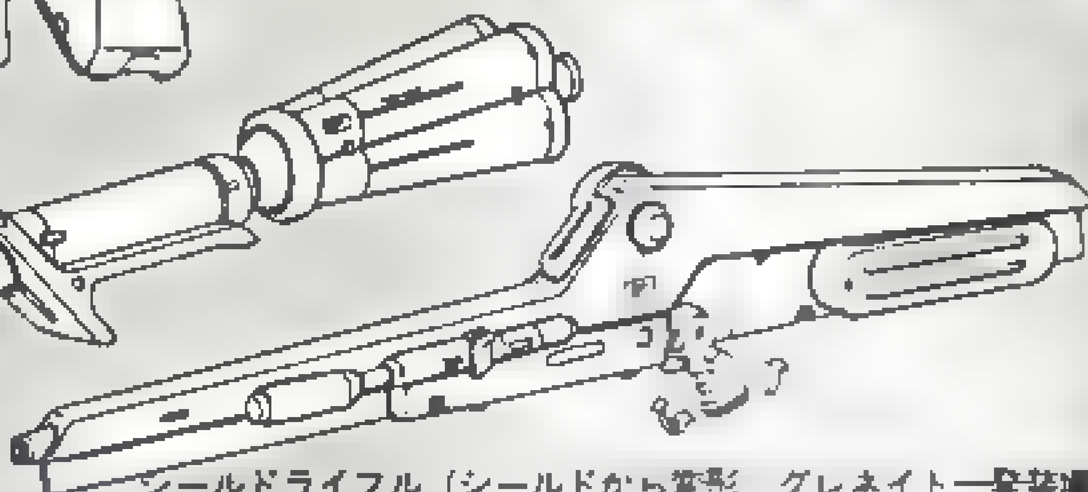
RGX-D3
Dガンダム・サード



Dサードは Dセカンドを改造した機体であるが、Dファーストからの部品が3割以下となっている。さらに、これまでの実戦データからグラナダの連邦軍兵器開発局が作成したプランにそって作られたため、RGX－D3として連邦軍に承認される機体となった。

装甲は全てガンダリウム合金製に換装され、ジェネレーターやスラスターなどの駆動系や、ムーバルフレームのアビオニクスも最新のものに交換された。主な武装はバスターショットとシールドガンで、90年代のビーム兵器持術の向上を示している。またナックルも改良され電磁粉砕方式のGブラストナックルとなった。





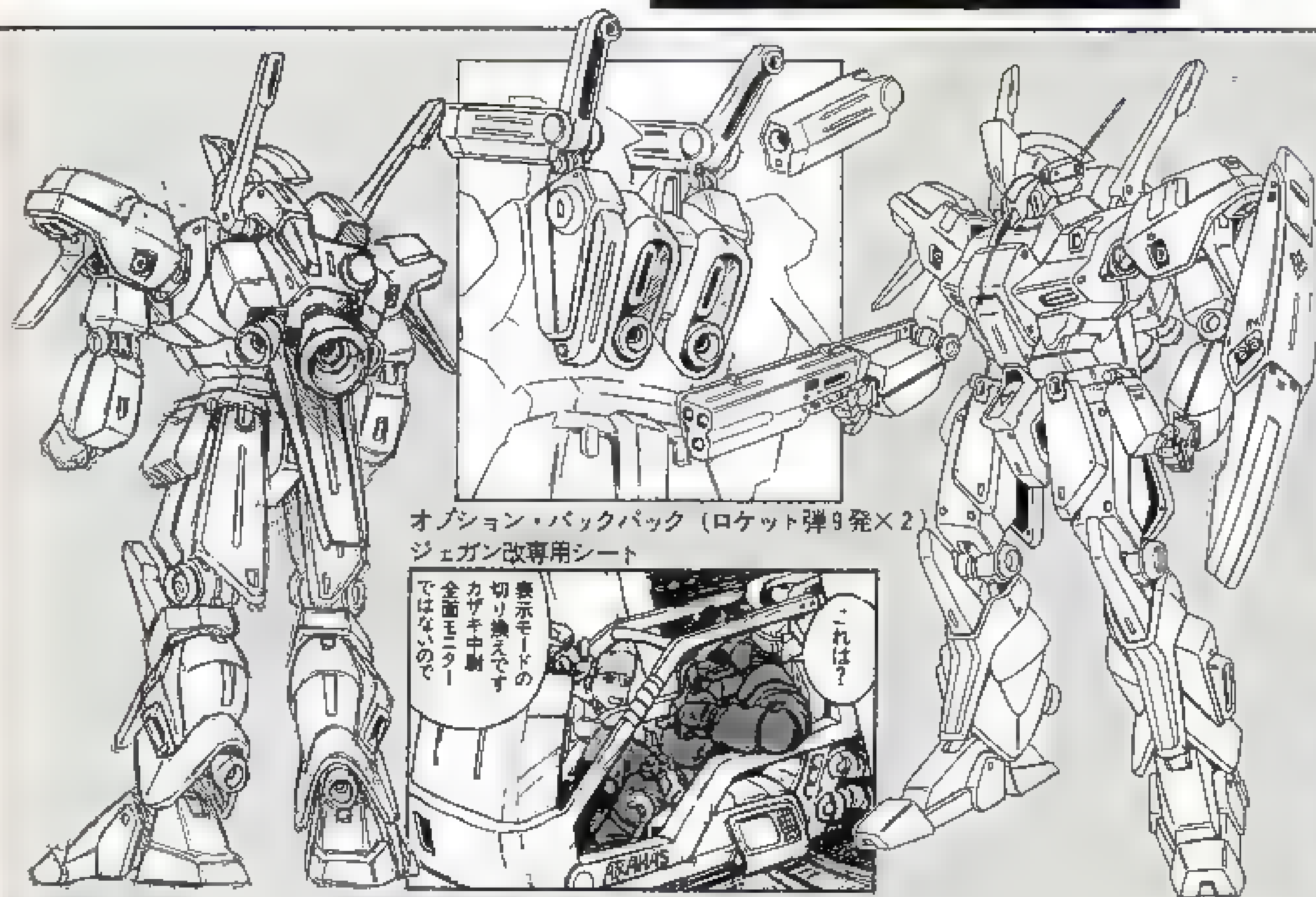
バスターショット

Dサード用バズーカ（8発装填可）

シールドライフル（シールドから変形　グレネイト一発装填）

RGX-D3 SPEC

●頭頂高／19.1m●本体重量／41.5ｔ●全備重量／95.5ｔ●ジェネレーター出力／2.520KW●スラスター総推力／64.296～119.412kg●センサー有効半径／14.200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、Gブラストナックル



RGM-89B ジェガン改

連邦軍の主力MSジェガンを、〝アラハス〟のファクトリーチームがさらなる高性能化を狙って開発したのがこの機体である。MSN―100(百式)の設計を再検討し、量産機にそのクオリティを導入できるように、試験的に採用された実験機である。

RGM-89B SPEC

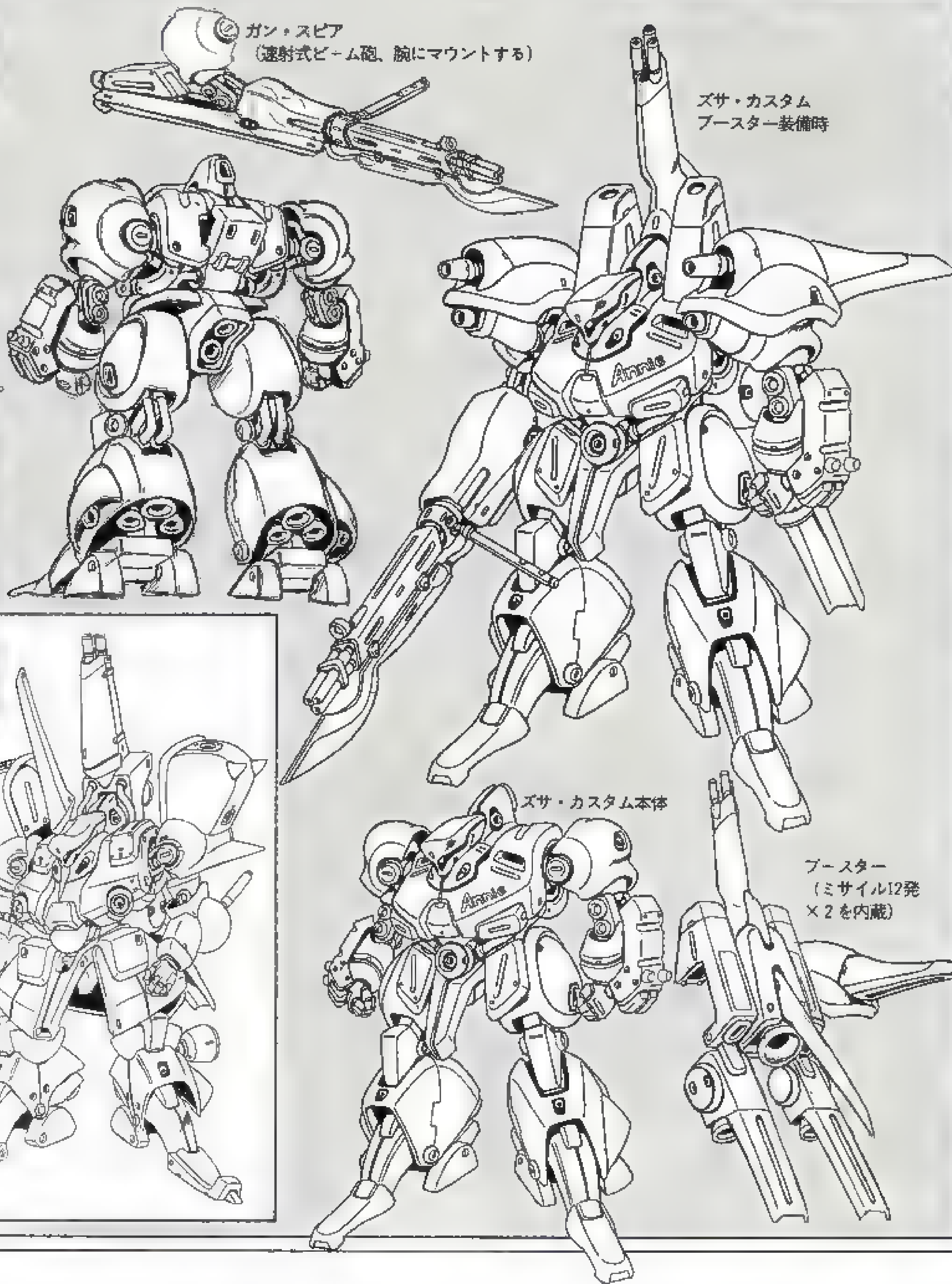
●頭頂高／19.5m●本体重量／22.9t●全備重量／49.2t●ジェネレーター出力／2.350KW●スラスター総推力／83.600kg●センサー有効半径／14.200m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビームサーベル、ニードルショットパック

AMX-102C ズサ改

旧ネオ・ジオンのMS、AMX―102〝ズサ〟の改修機。戦線の後方支援を中心に多数のミサイルポッドを装備した機体だったズサを格闘戦能力を高めるためにミサイルの搭載量をへらし、その分ビーム兵器を増強した。そのためベース機よりもはるかに機体重量（全備重量）を削減することに成功し、機動性面においてもグレードアップした機体となった。

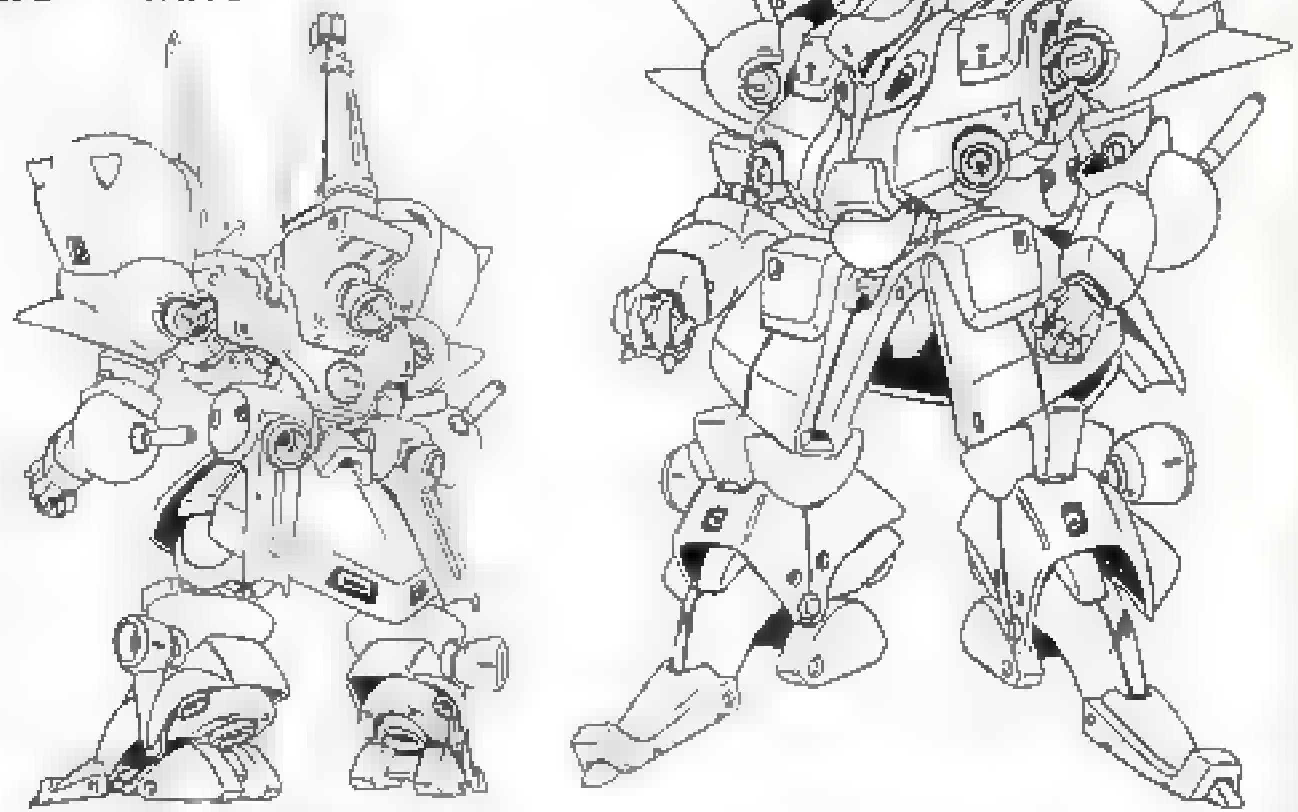
AMX-102C SPEC

●頭頂高／15.0m●本体重量／22.5t●全備重量／61.8t●ジェネレーター出力／2.250KW●スラスター総推力／129.800kg●センサー有効半径／10.800m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル、専用銃ガン・スピア、攻撃用パックAK―90S



AMX-013 ズサ・ダイン

〝ズサ〟系の設計グループが格闘戦性能を強化した汎用MSとして開発した機体。



DOUBLE-FAKE
—ダブル・フェイク—

AMX-003S ガザC改

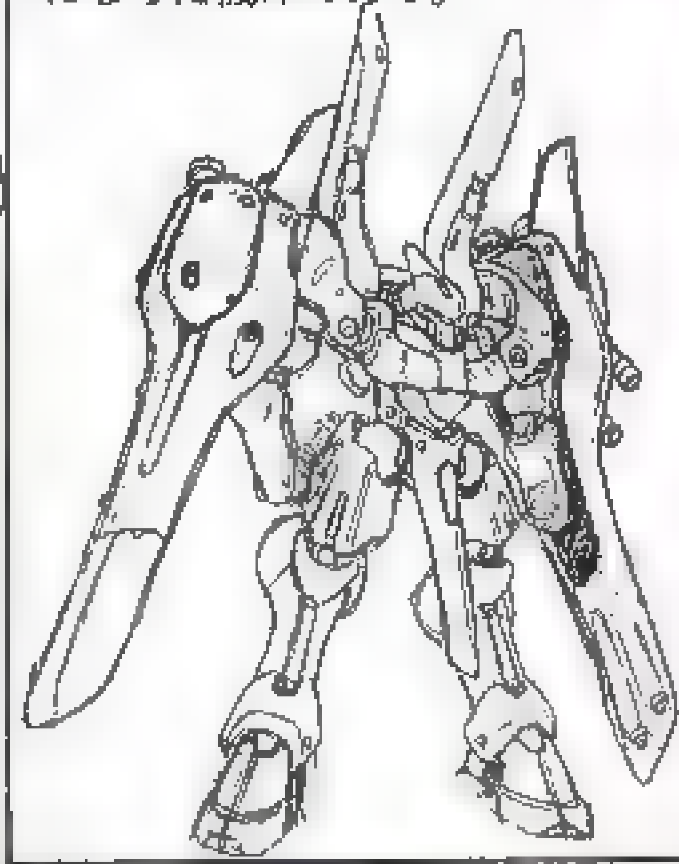
旧ネオ・ジオンの一般量産型MS、AMX—003ガザCの改良機。戦闘性能面を改良された先のズサ改とは別に、MA形態時の操縦性向上を狙って改良された機体である。ベース機では腹部にあったコクピットだが、当機は機首部分に移しMA形態時における有視界行動がとれるように改修されている。

AMX-003S SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／29.2ｔ●全備重量／75.2ｔ●ジェネレーター出力／2.020KW●スラスター総推力／100.059kg●センサー有効半径／9.985m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームサーベル×2、ナックルバスター、ビーム砲×2

MA形態

AMX-016 ガザW(ウィラ)

〝ガザ〟系の最終型ともいわれる可変重MS。大気圏内飛行も可能になった機体である。



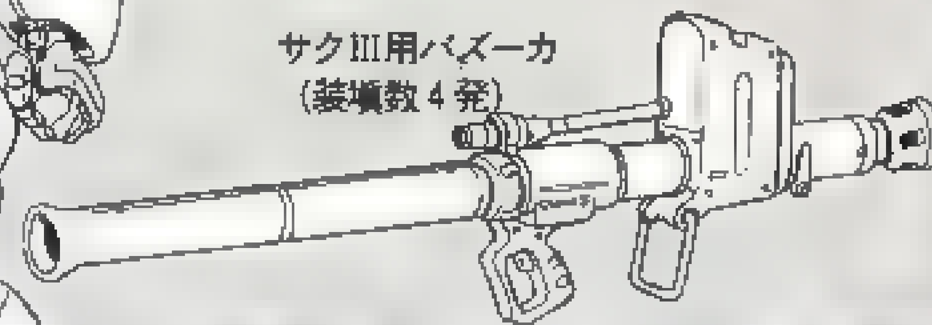
ザクIII後期型陸戦仕様

長時間作戦用バックパック

通常作戦用バックパック

AMX-011C ザクIII後期型

旧ネオ・ジオンが、第1次ネオ・ジオン抗争時に汎用量産機の主力として考えていたAMX—011の発展型。


ザクIII用バズーカ
(装填数4発)

AMX-011C SPEC
●頭頂高／21.0m●本体重量／42.5ｔ●全備重量／69.2ｔ●ジェネレーター出力／12.950KW●スラスター総推力／21.2800kg●センサー有効半径／9.850m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／メガマシンガンSPS、ビーム砲×2、ザクIII用バズーカ

MSN-X4 バギ・ドーガ

新ネオ・ジオンのAMS—119ギラ・ドーガと、MSN—003ヤクト・ドーガとの中間的なNT用実験機。開発にあたっては、フラナガン機関の流れをくむNT研究所が参加している。対人用と対艦用の〝モビルビット〟と呼ばれるサイコミュ兵器を装備している。

モビル・ビット

MSN-X4 SPEC
●頭頂高／18.5m●本体重量／21.7ｔ●全備重量／69.2ｔ●ジェネレーター出力／3.110KW●スラスター総推力／72.000kg●センサー有効半径／16.400m●装甲材質／ガンダリウム合金●武装／ビームライフル、ビーム・ビット×2（モビルビット）、スプゥン・ビット×8（ピクセル）

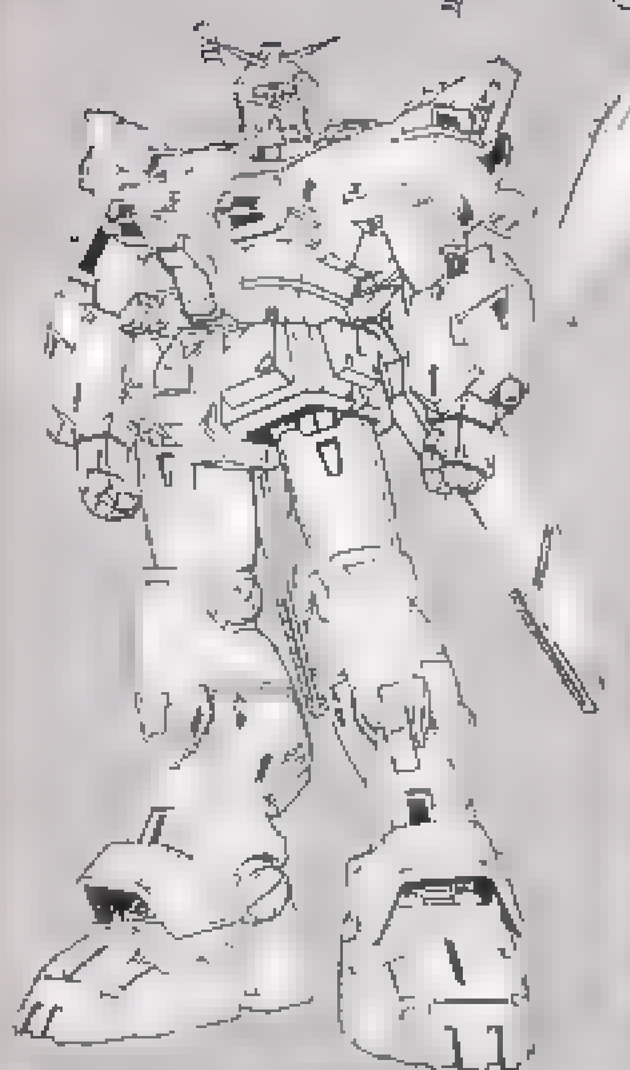
クォータースーツ&ザクヘッド

クォータースーツは一種のパワードスーツで、20㎜マシンガンを携帯することができる。ザクヘッドは、ザクの頭部パーツを使用して作られた作業用の小型モビルスーツもどきである。



クォータースーツと人物の対比

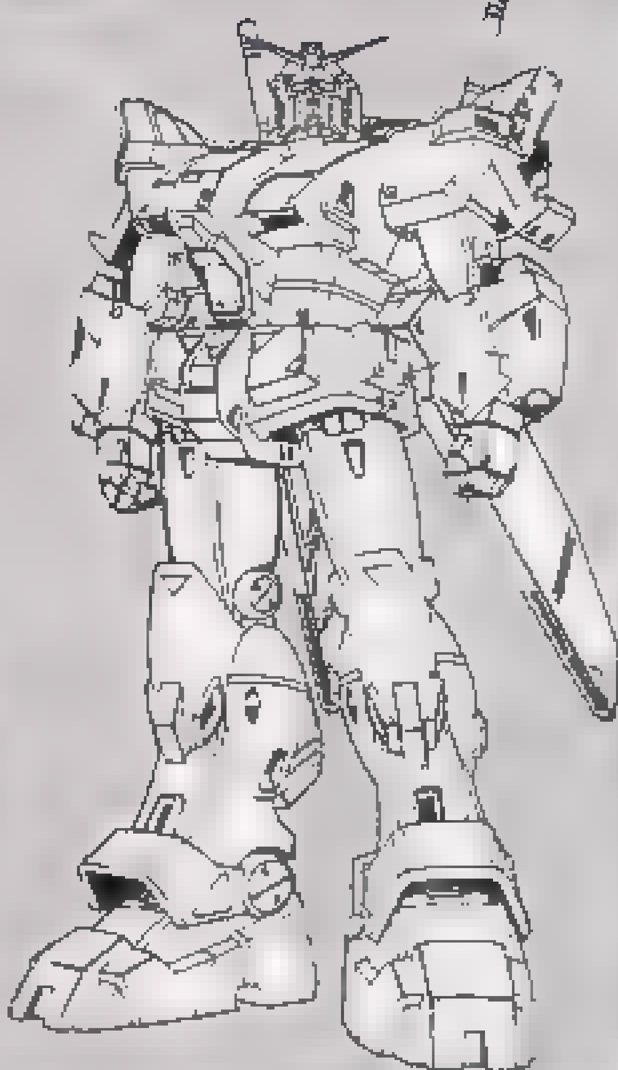
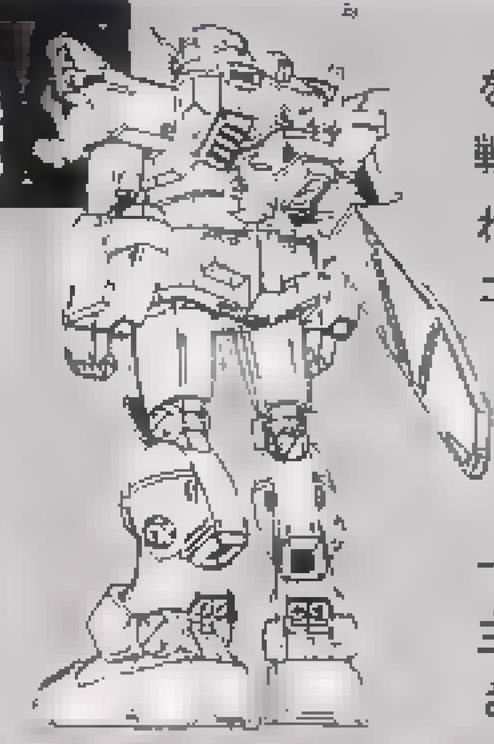
RX-78-5 ガンダム5号機




4号機と同じコンセプトで開発された機体。コア・ブロックシステムを除きそのスペースを冷却システムに転用。ジェネレーターの改良によって強力なビーム兵器の使用が可能となった。

RX-78-5 SPEC
頭頂高／18.0m　本体重量／42.9t　全備重量80.5t　ジェネレーター出力／1480KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／6190m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／60mmバルカン砲×2　[illegible]ビームガン×2　ビームサーベル×2　ハイパーバズーカ、ハイパービームライフル

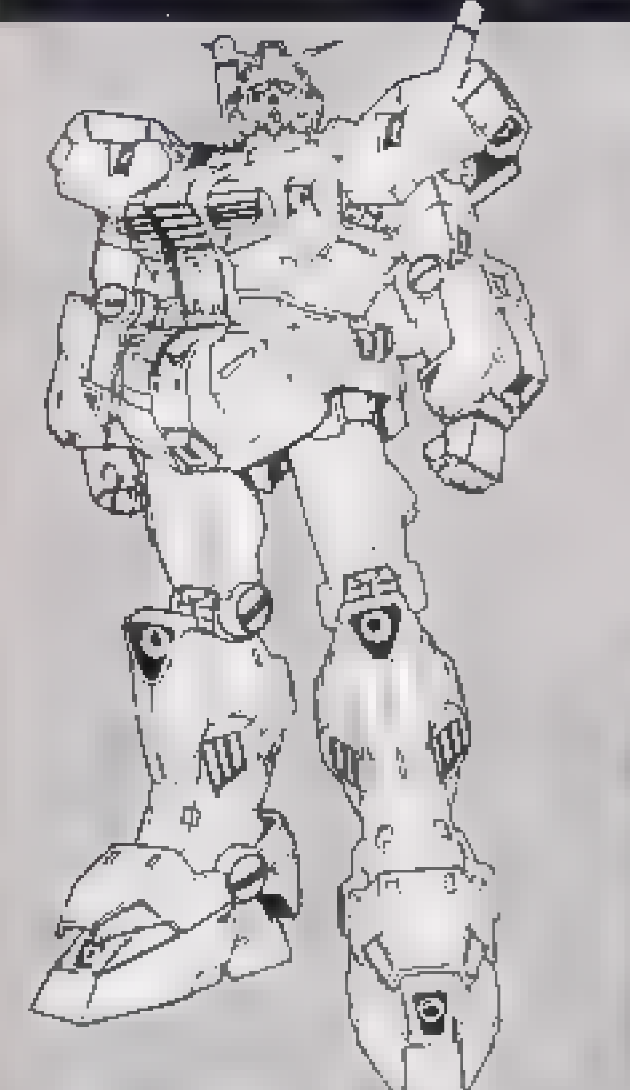
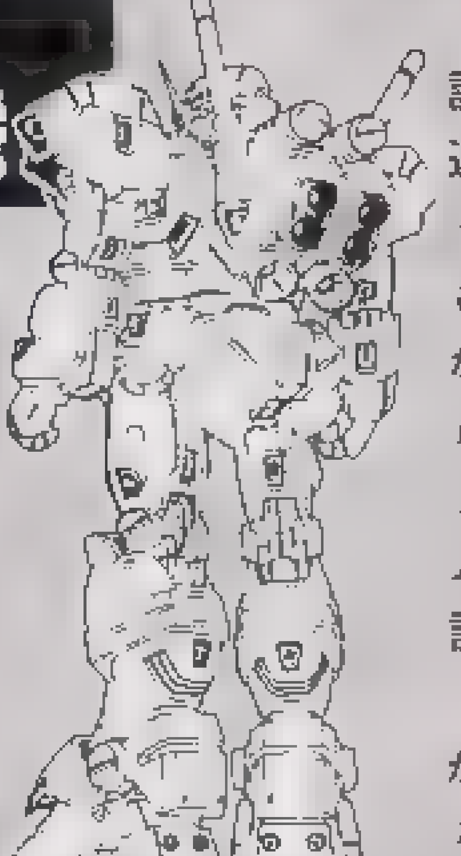
RX-78-4 ガンダム4号機

RX-78-2を基本に、宇宙戦仕様に開発されたマグネットコーティングを標準装備した機体。ソロモン、ア・バオア・クーなどの侵攻の主力として開発されたガンダム。

RX-78-4 SPEC
頭頂高／18.0m　本体重量／42.6t　全備重量／80.2t、86.5t(ビームランチャー装着時推定)　ジェネレーター出力／1550KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／6190m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／60mmバルカン砲×2　[illegible]ビームガン×2　ビームサーベル×2　[illegible]ビームライフル　[illegible](計画のみ)

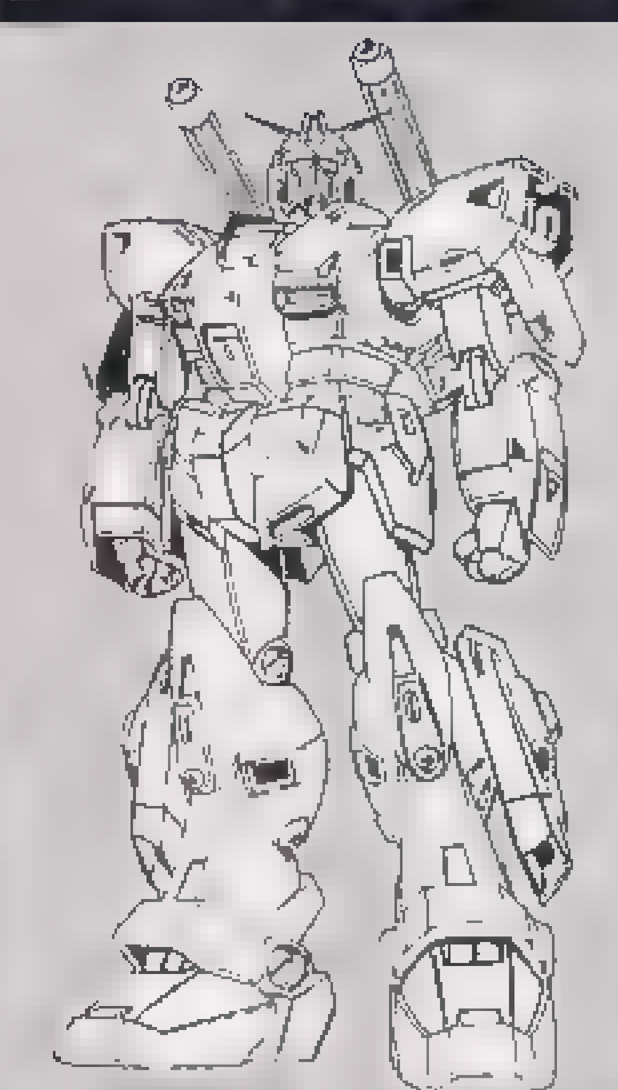
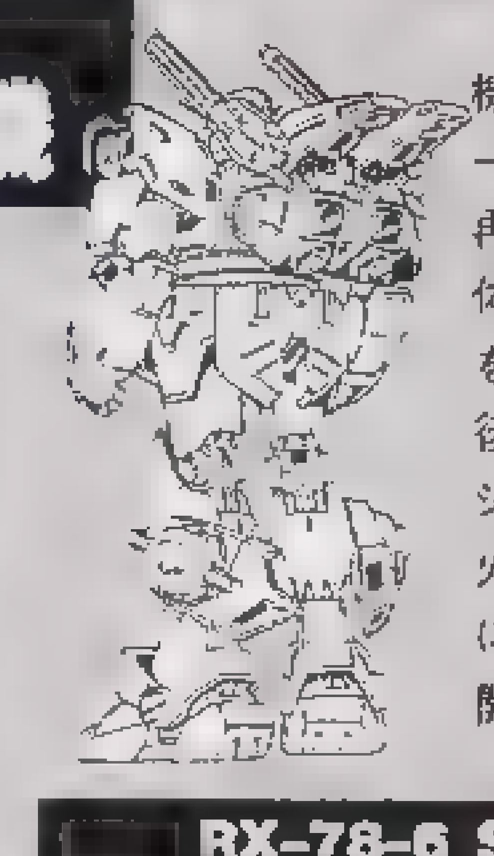
RX-78-7 ガンダム7号機

この機体は設計段階で終戦を迎え、基本フレーム以外は製作されることがなかった。当初からFA[フルアーマー]などのオプションシステムを想定して設計され、各所にマウントラッチが設置されている。

RX-78-7 SPEC
頭頂高／18.3m　本体重量／39.2t　全備重量78.7t　ジェネレーター出力／1670KW　スラスター推力／70800kg　センサー有効半径／6130m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／ビームライフル、60mmバルカン砲×2　ビームサーベル×2　グレネードランチャー[illegible]

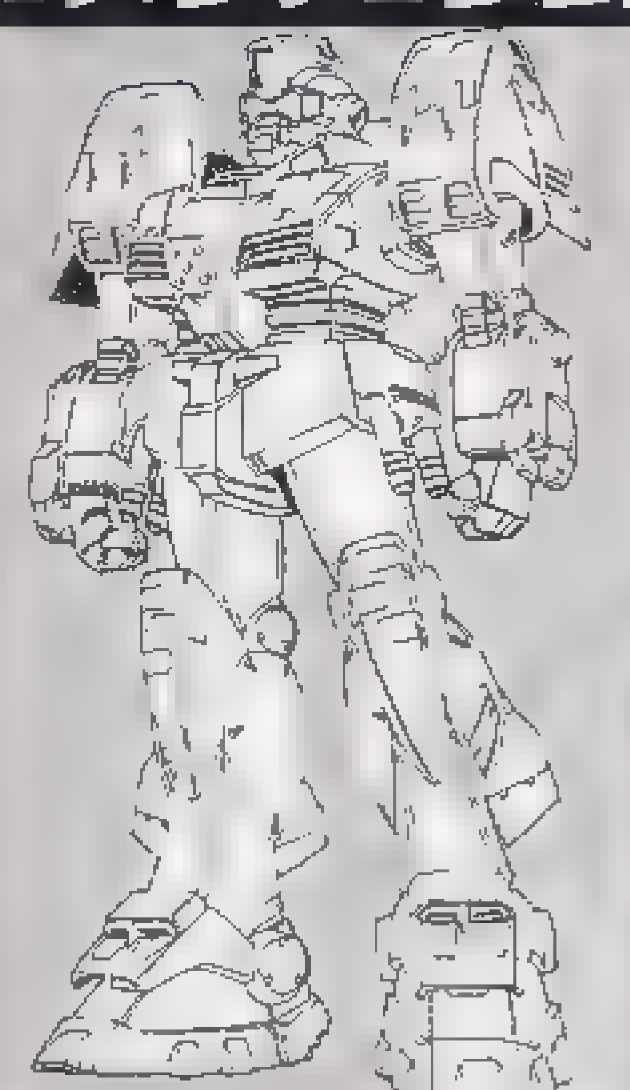
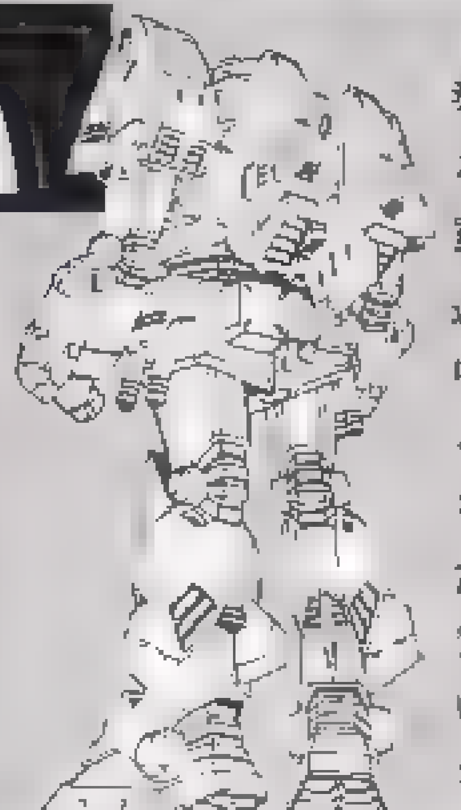
RX-78-6 ガンダム6号機

ガンダム2号機でえられたデータをもとに、再設計された機体。ビーム兵器を使い終わった後の、再チャージされるまでの火力を補うことに重点がおかれ開発された。

RX-78-6 SPEC
頭頂高／18.0m　本体重量／47.3t　全備重量／84.4t　ジェネレーター出力／1480KW　スラスター推力／70500kg　センサー有効半径／5900m　装甲材質／ルナチタニウム　武装／300mmキャノン砲×2　60mmバルカン砲×2　グレネードランチャー[illegible]　ビームサーベル×2　ビームライフル　[illegible]

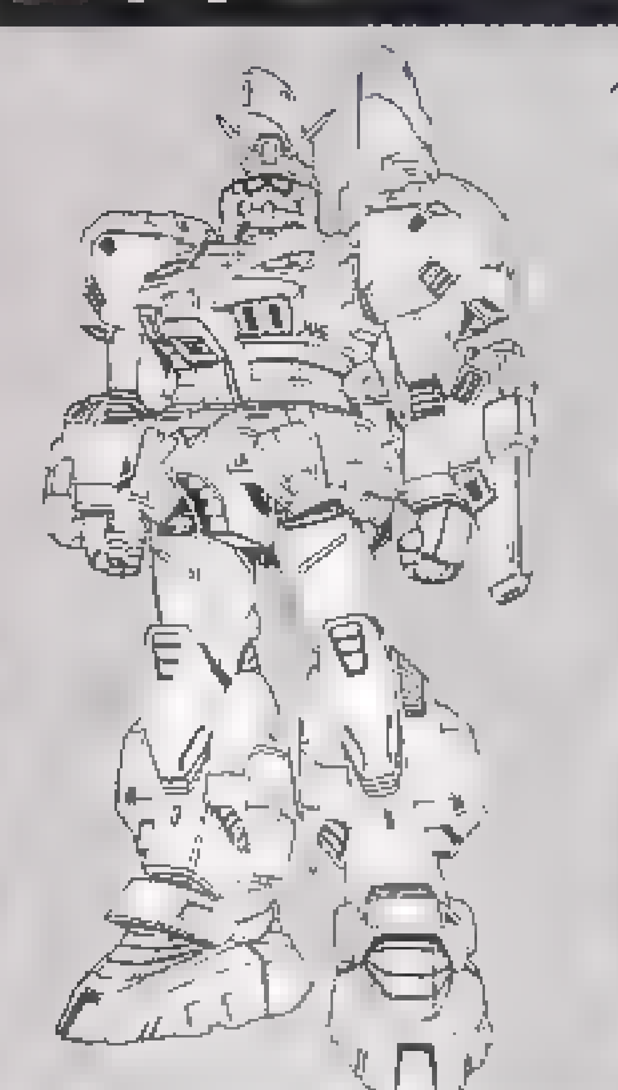
RAG-79 アクア・ジム

ジオンの水中型MSに対抗するために、連邦軍がGMから急遽造りあげた水中戦用機。だが、ろくな開発期間を取らなかったため各所のバランスが悪く、扱いにくい機体になっている。

RAG-79 SPEC
頭頂高／18.0m　本体重量49.5t　全備重量／64.3t　ジェネレーター出力／1280KW　ハイドロジェット推力／8950kg　センサー有効半径／4,900m　装甲材質／[illegible]複合材　武装／魚雷[illegible]　[illegible]

RAG-79-G1 水中型ガンダム




アクアGMを再設計しエースパイロット用に特にチューンされた機体。基本設計はアクアGMとほとんど変わらないが、頭部形状をガンダムに似せているため、通称がガンダムとなった。

RAG-79-G1 SPEC
頭頂高／18.3m　本体重量／47.3t　全備重量／58.5t　ジェネレーター出力／1330KW　ハイドロジェット推力／9670kg　センサー有効半径／4600m　装甲材質／[illegible]複合材　武装／魚雷×[illegible]　[illegible]炸裂式[illegible]　水中用偏光ビームライフル

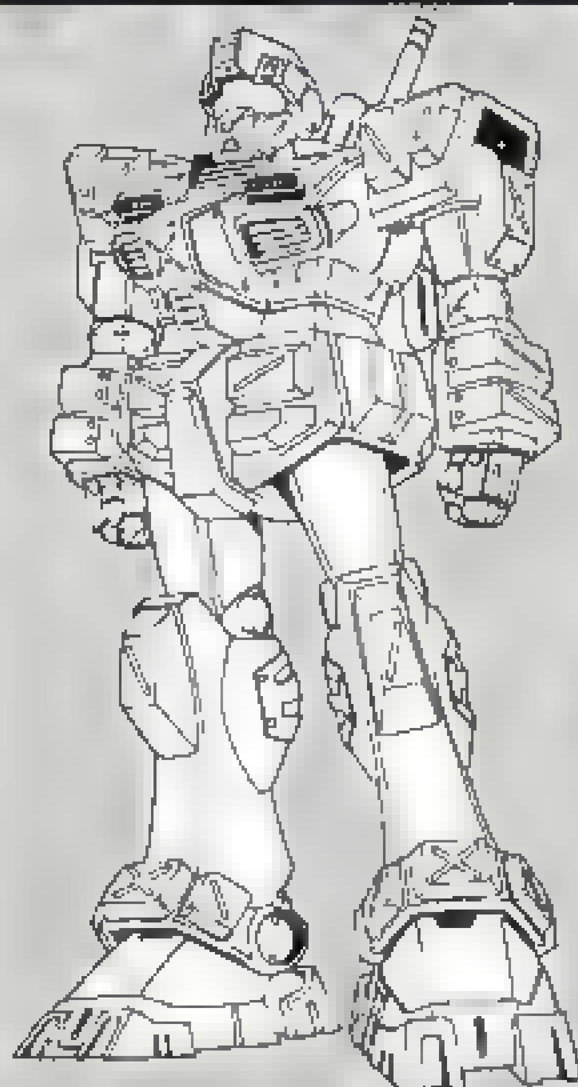
ガンダム4号機〜アクアGM

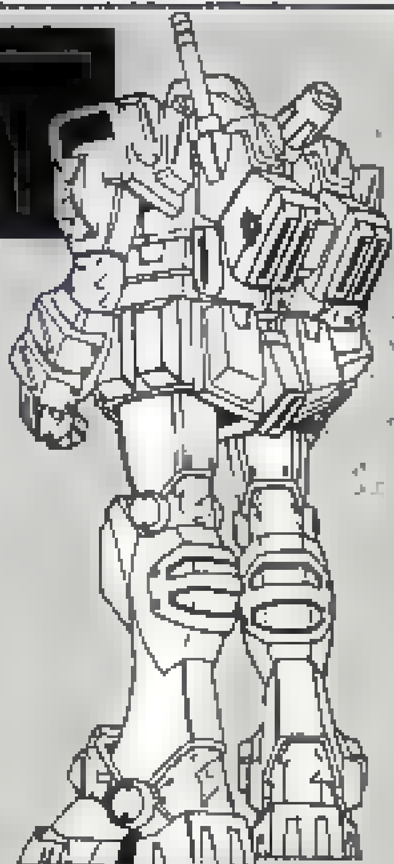
※本文中　GMとあるのは　[illegible]

M-MSV

KUNIO OHKAWARA COLLECTION

RGM-79F デザート・ジム



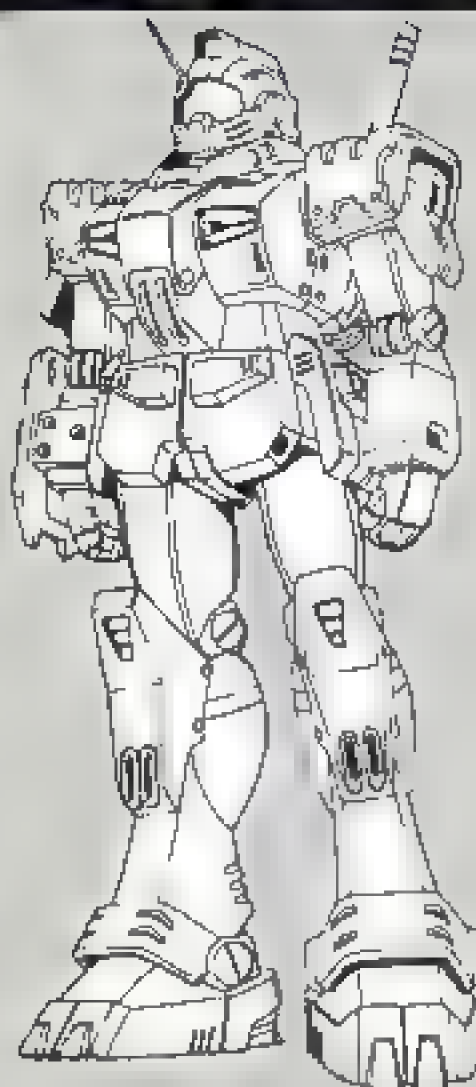


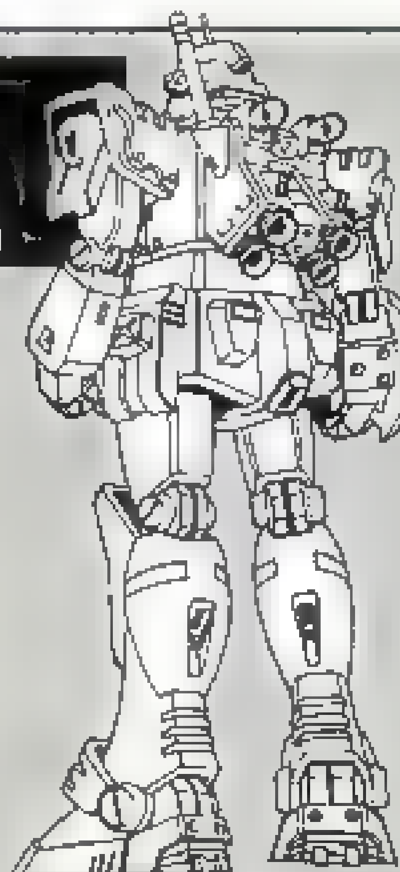
主にアフリカ北部から中近東にかけて使用された局地戦用バリエーションの一機。陸戦用GMの各部関節、インテークなどに防砂用の処理を施し、装甲板にリアクティブアーマーを用いている。

RGM-79 SPEC

頭頂高/18.0m・本体重量/44.7t・全備重量/59.5t・ジェネレーター出力/1250KW・スラスター推力/5780kg・センサー有効半径/6100m・装甲材質/チタン系セラミック複合材・武装/ビームスプレーガン、レールキャノン（ミサイルポッド付）、ビームサーベル×1

RGM-79F 陸戦用ジム



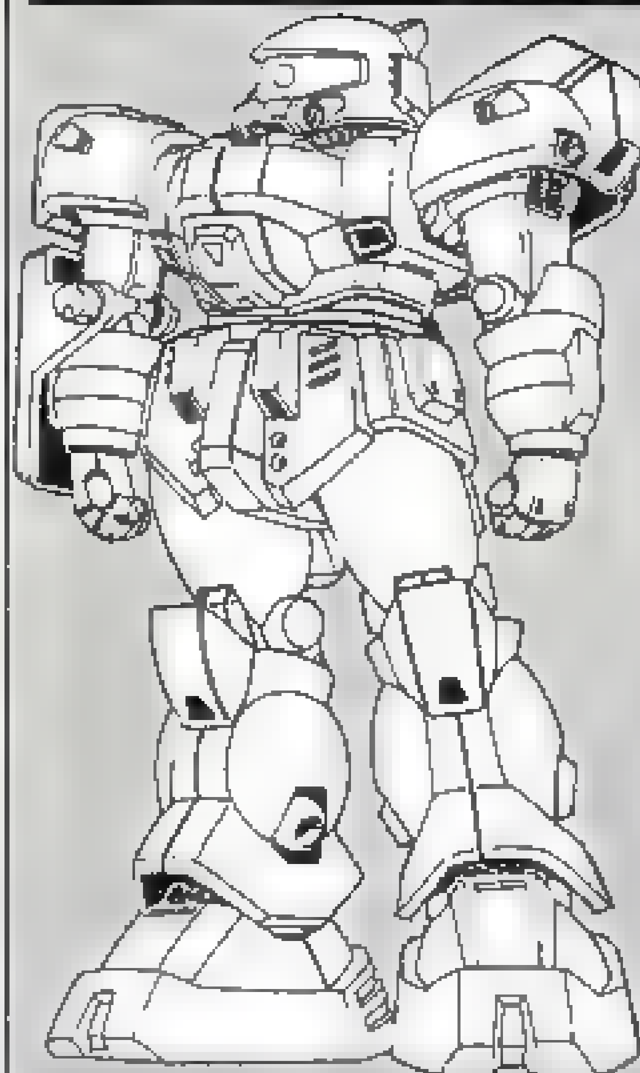


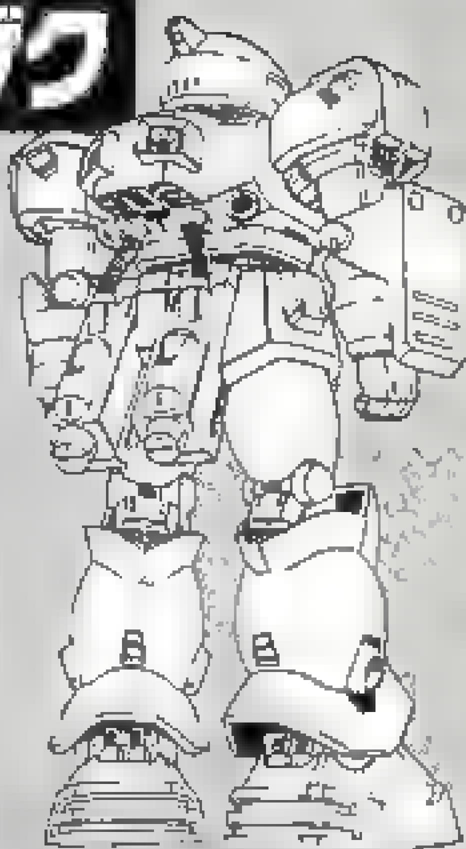
主にヨーロッパ戦線などで多く見られるGMのバリエーション機。市街戦などにおいて被弾率の高い上半身に重点をおいて装甲強化を施した機体。これによって、パイロットの生還率がかなり向上した。

RGM-79 SPEC

頭頂高/18.0m・本体重量/48.2t・全備重量/61.5t・ジェネレーター出力/1250KW・スラスター推力/5380kg・センサー有効半径/6100m・装甲材質/チタン系セラミック複合材・武装/ビームスプレーガン、レールキャノン、ビームサーベル×1、60mmバルカン砲×2

MS-04 プロトタイプザク



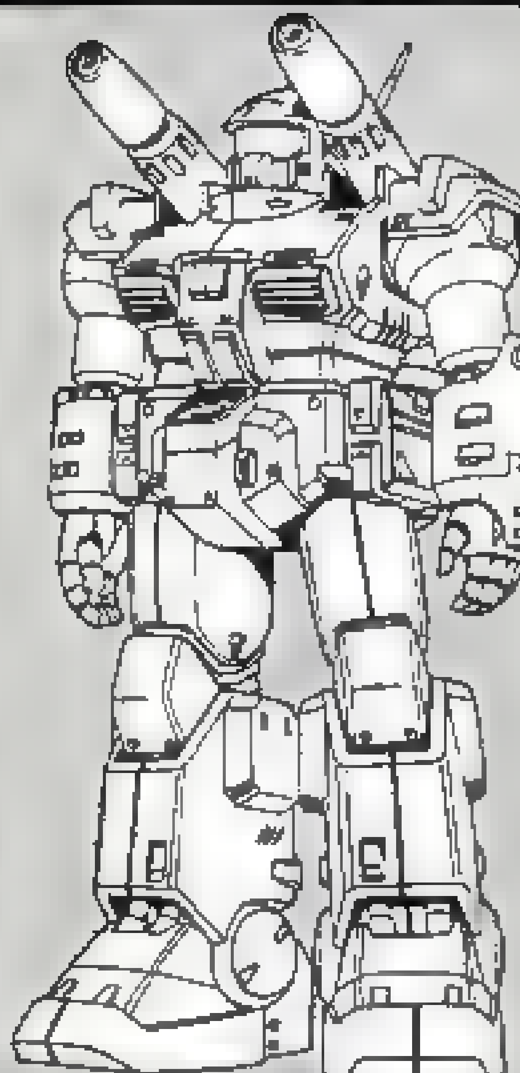


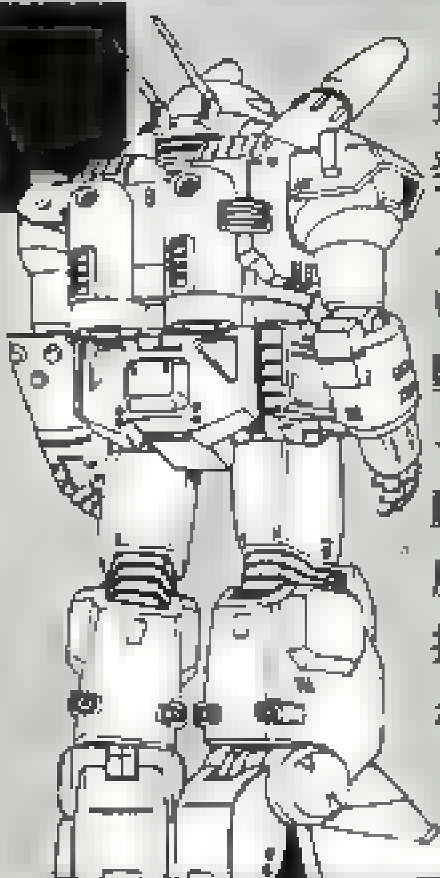
プロトタイプザク3号機の装甲強化による重量増、出力不足からくる機動性の悪さを改良するべく造られた機体。新開発の高出力ジェネレーターにより以前の2倍以上の機動力を持つようになった。

MS-04 SPEC

頭頂高/17.5m・本体重量/57.4t・全備重量/72.5t・ジェネレーター出力/953KW・スラスター推力/47000kg・センサー有効半径/2950m・装甲材質/超硬スチール合金・武装/100mmマシンガン

RX-77-1A ガンキャノンA





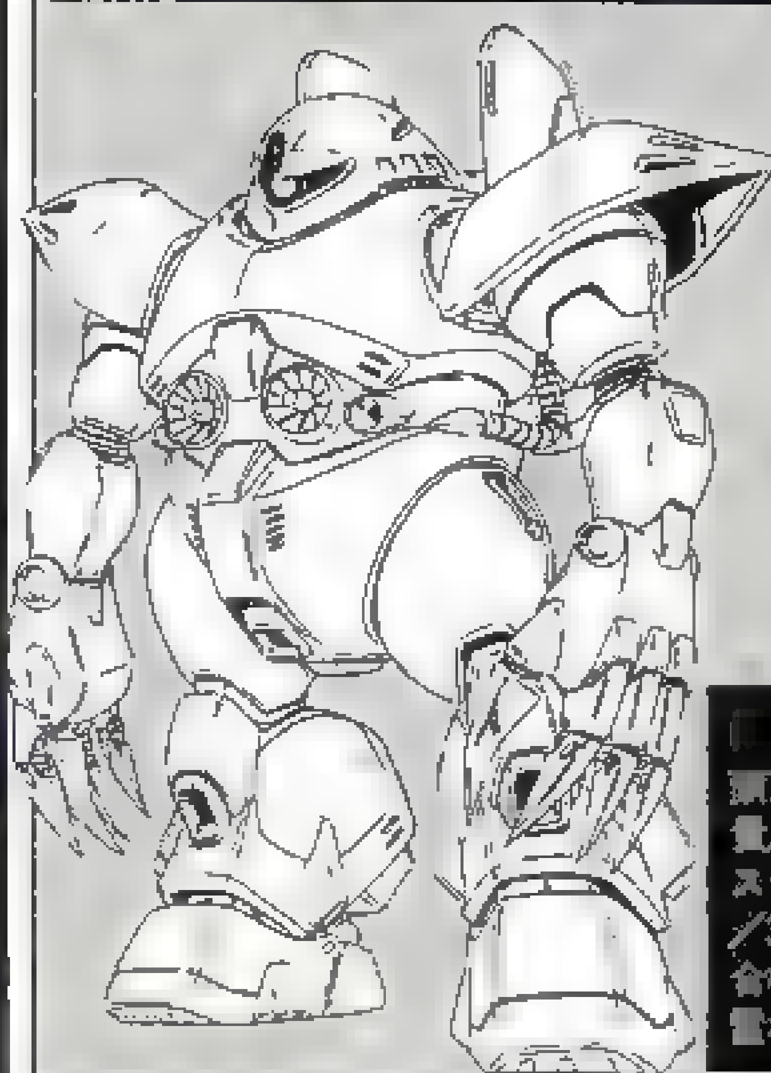
本来、中距離支援用MSとして開発されたガンキャノンは、自らの厚い装甲のために機動力が極端に低かった。そのため機動力が落ちない程度で最大の効果を持つ装甲が研究されていた。

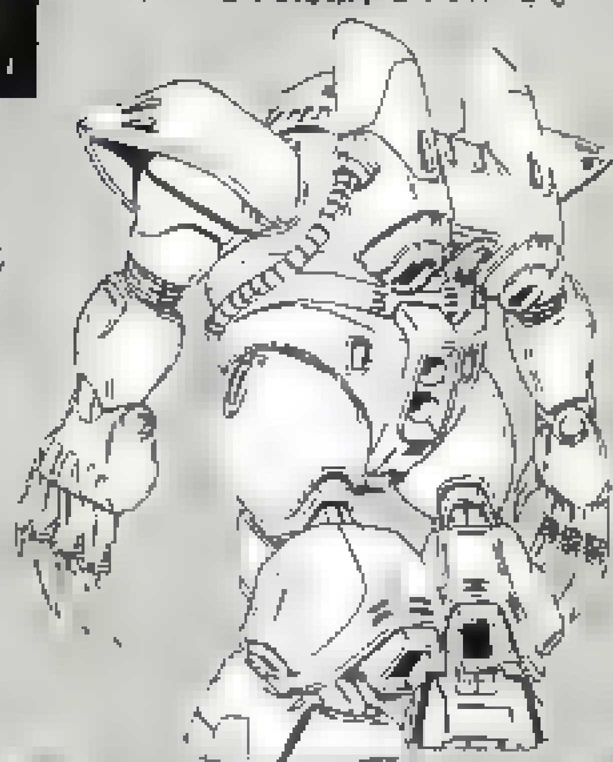
RX-77-1A SPEC

頭頂高/17.5m・本体重量/51t・全備重量/72t・ジェネレーター出力/1380KW・スラスター推力/51800kg・センサー有効半径/6000m・装甲材質/ルナチタニウム・武装/キャノン砲×2、ビームライフル、60mmバルカン砲、3連ミサイルポッド

MSM-03-1 プロトタイプゴック

水陸両用機としてザクマリンタイプを再設計したMS。



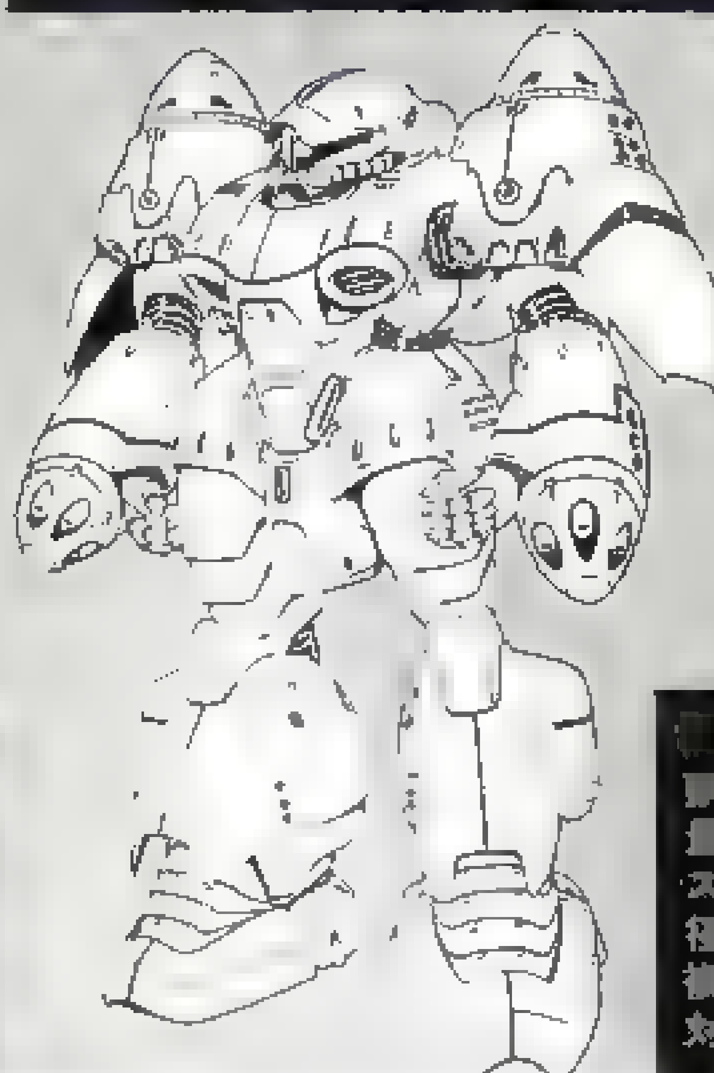


MSM-03-1 SPEC

頭頂高/17.5m・本体重量/58.4t・全備重量/79.6t・ジェネレーター出力/2590KW・スラスター推力/4300kg・センサー有効半径/3200m・装甲材質/チタン系セラミック複合材・武装/拡散メガ粒子砲×2、ハンド魚雷ポッド×2

MSM-02 水中実験機

ザクマリンタイプのデータをもとに開発された水陸両用機。





MSM-02 SPEC

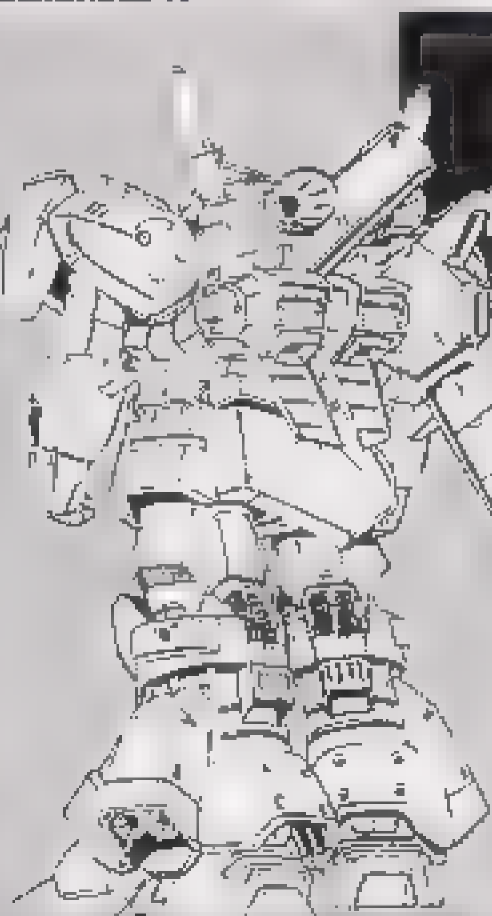
頭頂高/17.7m・本体重量/58.3t・全備重量/95.4t・ジェネレーター出力/1370KW・スラスター推力/61400kg・センサー有効半径/3150m・装甲材質/チタン系セラミック複合材・武装/ミサイルランチャー、対艦・対空ミサイル、腕部バルカン砲

M-MSV

KUNIO OHKAWARA COLLECTION

RX-098 プロトタイプリック・ディアス

エゥーゴの技術者がガンダリウム合金を使用して開発した試作MS。当初はガンマガンダムというコードネームを持っていた。





RX-098 SPEC

頭頂高／19.0m 本体重量／40.5[illegible] 全備重量／59.[illegible] ジェネレーター出力／1790KW スラスター推力／78500kg センサー有効半径／11500m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／クレイバズーカ、ハイパービームサーベル、ビームピストル[illegible]

MS-06R-3S 高機動型ザク

（ゲルググ先行試作型）

連邦軍のガンダムに対抗できる機動力を持つMSを開発するために、ザクを使い機構試作用に造られたのがこの機体である。MS−06R−2の機体を改良し、MS−11のパーツを流用して完成された。



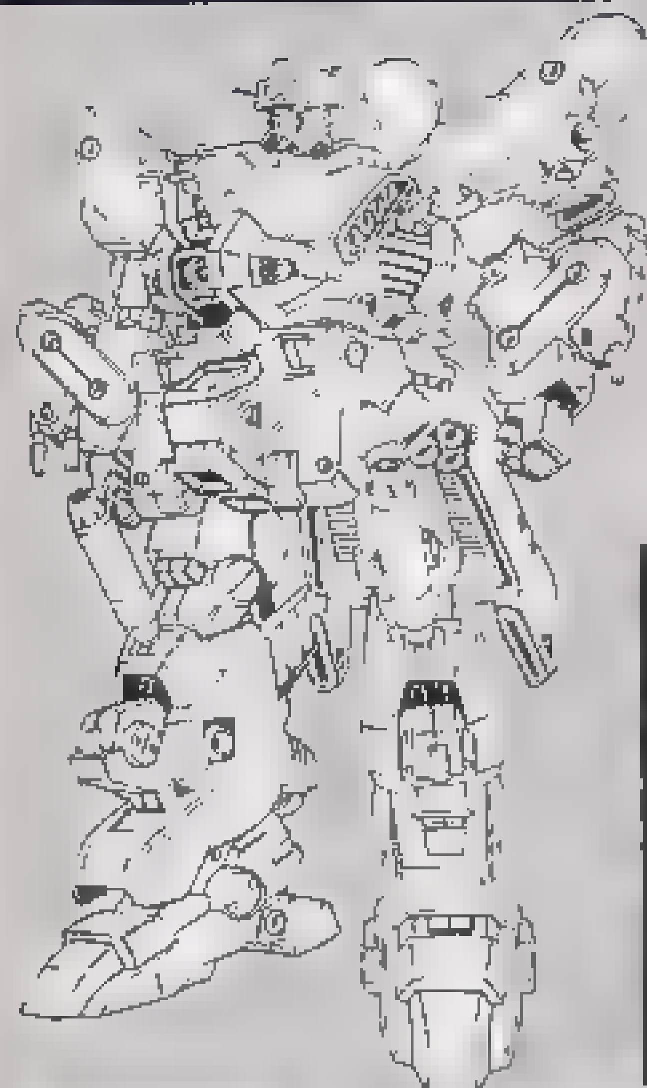


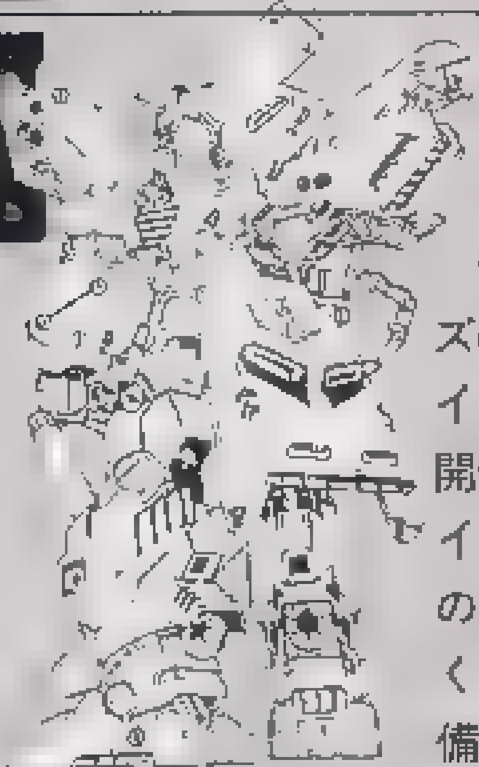
MS-06R-3S SPEC

頭頂高／19.[illegible]m 本体重量／43.5[illegible] 全備重量／73.[illegible] ジェネレーター出力／1390KW スラスター推力／56600kg センサー有効半径／6200m 装甲材質／超硬スチール合金 武装／ビームライフル、[illegible]サーベル、50mmバルカン砲×2

MRX-011 量産型サイコガンダム

ティターンズのエースパイロット用に開発されたサイコガンダムの量産機。多くの武装が装備されている。



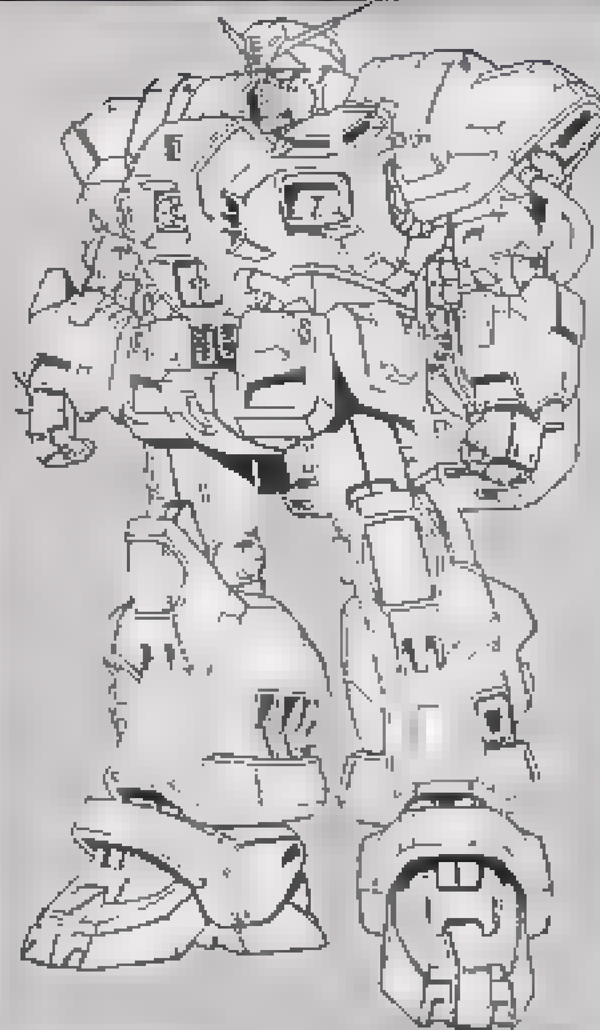


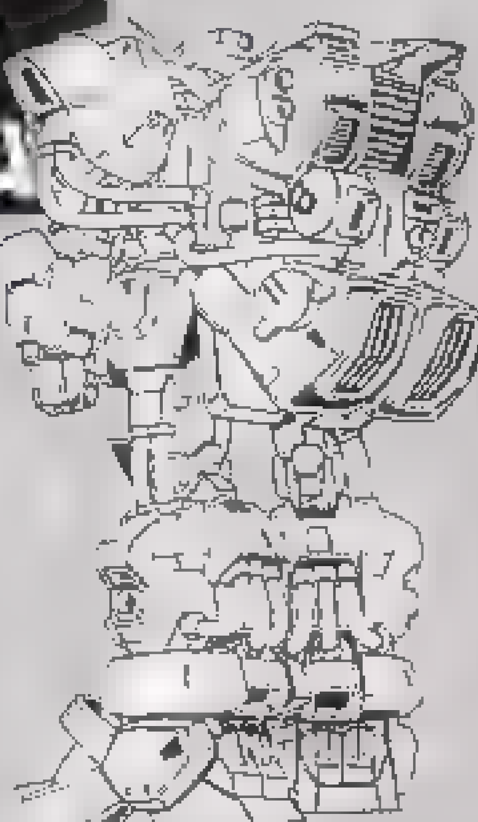
MRX-011 SPEC

頭頂高／27.2m 本体重量／83.0[illegible] 全備重量／136.4[illegible] ジェネレーター出力／15280KW スラスター推力／91100kg センサー有効半径／10300m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／収納式ハイメガバスター、拡散メガ粒子砲×3、有線ビーム砲×2、[illegible]×2、グレネードランチャー×2、ハイパービームサーベル（ビームキャノン兼用）×2

MRX-007 プロトタイプサイコガンダム

ガンダムMk−IIをベースに、ジオン、地球連邦軍という両者の技術を結集した最強のガンダムというコンセプトのもとに開発された機体。





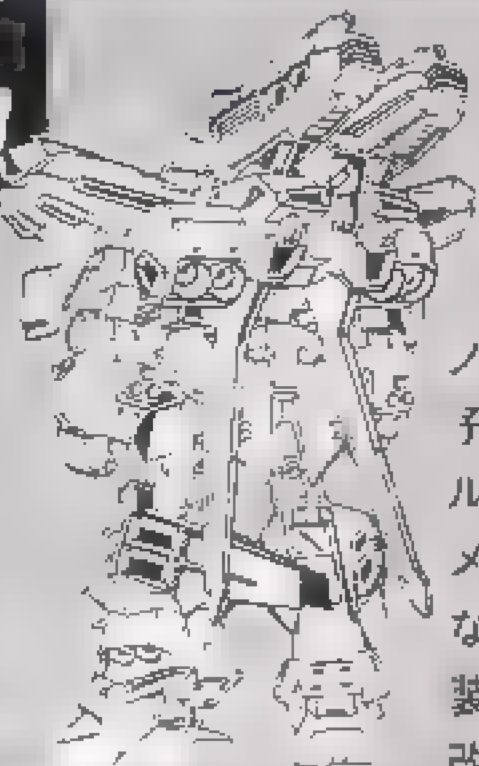
MRX-007 SPEC

頭頂高／19.3m 本体重量／77.4[illegible] 全備重量／110.9[illegible] ジェネレーター出力／3700KW スラスター推力／81100kg センサー有効半径／11300m 装甲材質／チタン合金セラミック複合材 武装／拡散メガ粒子砲×[illegible]砲×2（有線サイコ[illegible]システム搭載）

FA-100S フルアーマー百式改

ビームキャノン、メガ粒子砲、炸裂ボルト、ロングメガバスターなどの武装を装備した百式改の強化案。





FA-100S SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／39.2[illegible] 全備重量／79.3[illegible] ジェネレーター出力／2015KW スラスター推力／113000kg（推定） センサー有効半径／12500m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／ビームライフル、ビームサーベル×2、ビームバルサーガン×2、[illegible]サイル[illegible]（腰、足）メガ粒子砲、ビームキャノン×2、炸裂ボルト、ロングメガバスター[illegible]

FA-007GⅢ フルアーマーガンダムMk-3

ガンダムMk−IIIの特性を殺さずに火力、推力を飛躍的に増加させる増加装甲システムを搭載した機体。





FA-007G3 SPEC

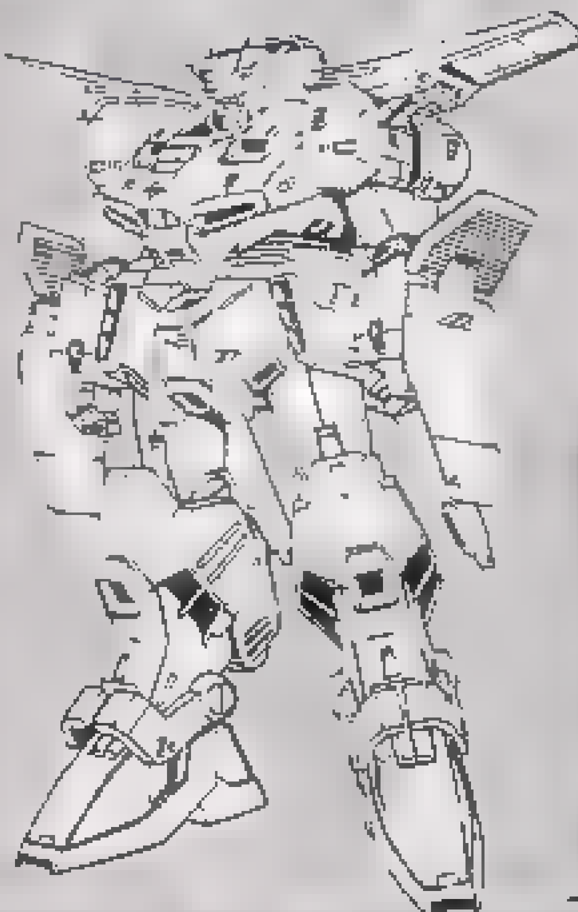
頭頂高／1[illegible].5m 本体重量／47.21[illegible] 全備重量／62.[illegible] ジェネレーター出力／3040KW スラスター推力／141200kg センサー有効半径／11500m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／[illegible]

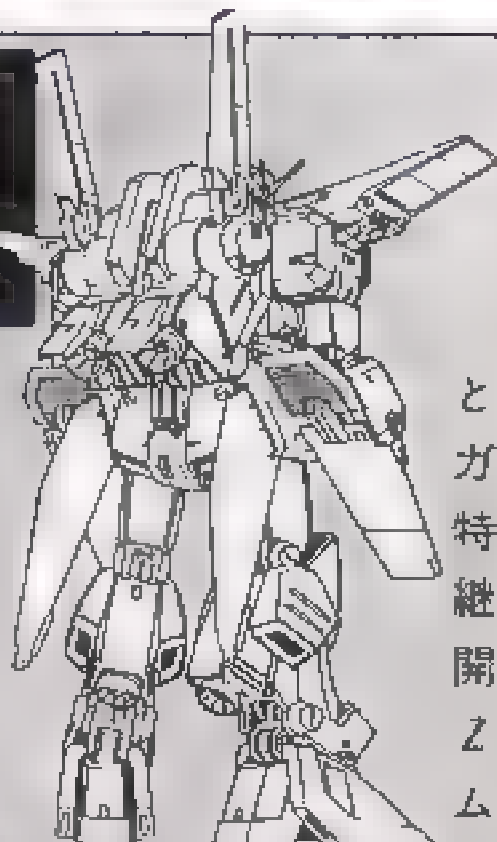
高機動型ザク〜FA百式改

M-MSV

KUNIO OHKAWARA COLLECTION

MSZ-009(B) プロトタイプZZガンダム





可変MSとしてのZガンダムの特性を受け継ぎながら開発された、ZZガンダムの試作機。

MSZ-009(B) SPEC

頭頂高／19.02m 本体重量／29.5t（B型31.[illegible]t）全備重量／60.3t（B型63.1t）ジェネレーター出力／3140KW（B型7,200KW）スラスター出力／100300kg センサー有効半径／15480m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／B型のみハイメガキャ[illegible]ダブルビームライフル、ダブルキャ[illegible]ハイパービームサーベル×2

MSK-100S 陸戦用百式改



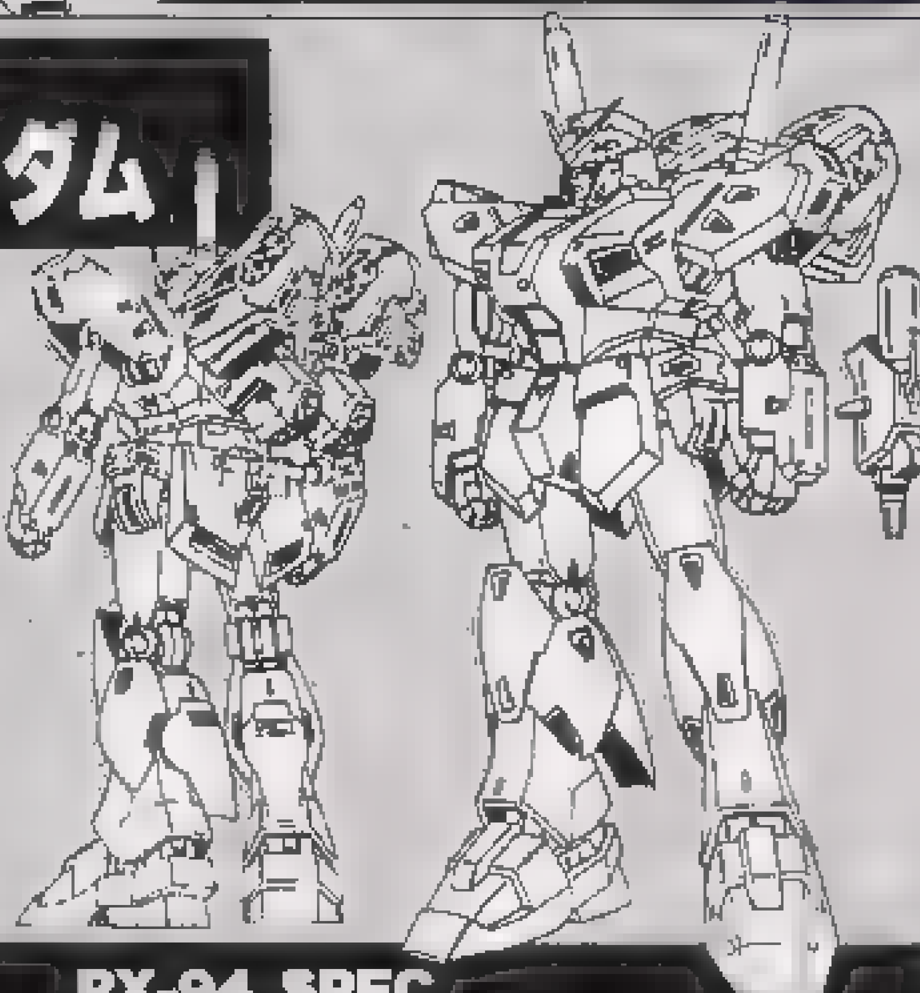


ティターンズの新型可変MSにネモ、GMⅢでは対抗できなくなったカラバが、エゥーゴの宇宙用MS、百式改を大気圏内用に再設計した機体。

MSK-100S SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／39.2[illegible] 全備重量／63.6[illegible]ジェネレーター出力／2015KW スラスター推力／70800kg センサー有効半径／10840m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／ビームライフル、60mmバルカン砲、ビームサーベル[illegible]ハンドグレネード、グレネードランチャー[illegible]3連ミサイルポッド（オプション）、中距離ビームキャ[illegible]（オプション）

RX-94 量産型νガンダム

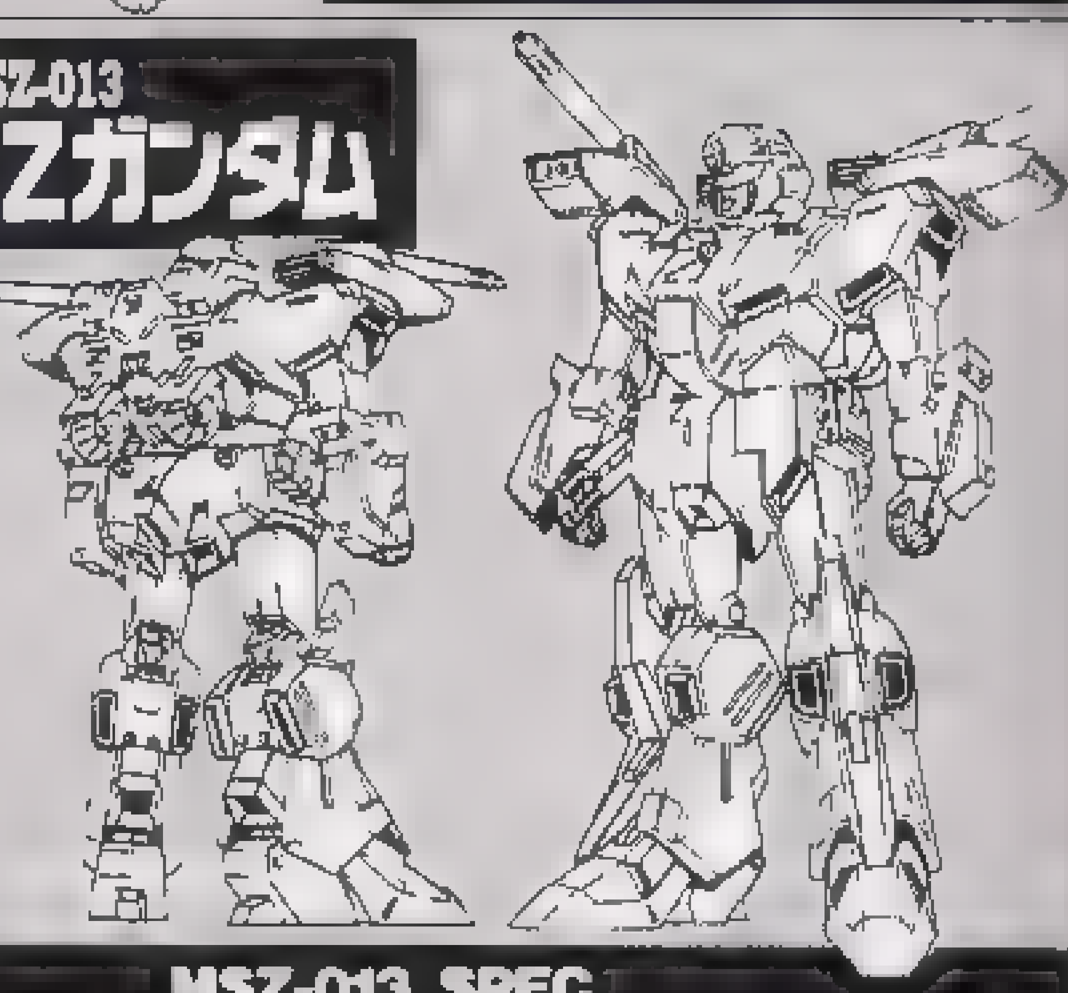


ネオ・ジオン軍の主力であるギラ・ドーガやヤクト・ドーガが量産化された場合のことを考え、ジェガン以上の性能を誇る主力MSを生み出すために、設計された。νガンダムの量産型機。

RX-94 SPEC

頭頂高／21.2m 本体重量／25.6[illegible] 全備重量／64.5t（フィン・ファンネル装備時推定）、58[illegible]（インコムパック装備時推定）[illegible]ジェネレーター出力／2500KW スラスター推力／87,000kg センサー有効半径／19400m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／ビー[illegible]ムライフル（RX-93と同形）、ビームスプレーガン、ビームサーベル×[illegible]インコム[illegible]（オプションパック）[illegible]ネル（オプションパック）、ビームサーベル[illegible]バズーカ[illegible]ミサイル×4

MSZ-013 量産型ZZガンダム

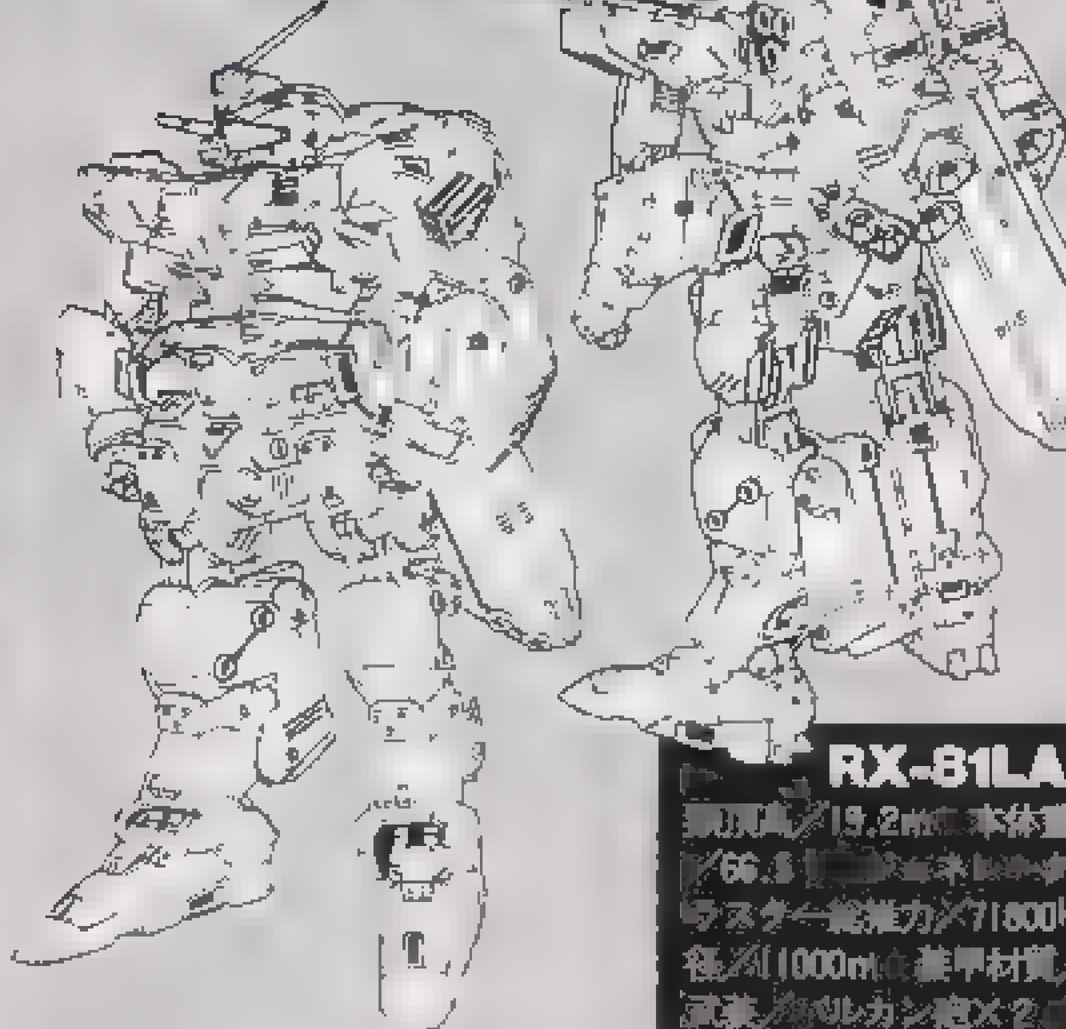


生産コストの高いZZガンダムから、コア・ブロックシステム、変形システムを排除してコストダウン、量産性を高めた機体。

MSZ-013 SPEC

頭頂高／18.5m 本体重量／29.2[illegible] 全備重量／53.5t ジェネレーター出力／2210[illegible]KW スラスター推力／97500kg センサー有効半径／11300m 装甲材質／ガンダリウム合金 武装／50mmバルカン砲×2、[illegible]ハイメガキャ[illegible]拡散メガ粒子砲、マイクロミサイル×[illegible]ミサイルポッド×2、ビームサーベル×2、ハンドグレネード×[illegible]ビームライフル、オプション[illegible]（マイクロミサイル＋ビームキャノン）

RX-81LA RX-81ライトアーマー



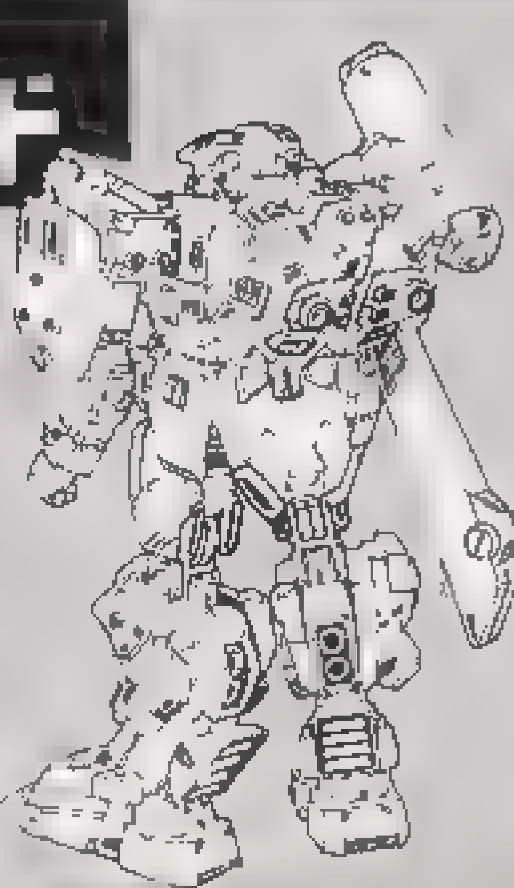
GMライトアーマーのコンセプトをもとに設計された機体。一撃離脱の戦法を取るために、機動性にのみ重点がおかれ、不必要な装備をRX－81からことごとく排除されている。

RX-81LA SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／36.[illegible] 全備重量／66.8[illegible]ジェネレーター出力／1580KW スラスター総推力／71800kg センサー有効半径／11000m 装甲材質／ルナ[illegible]チタニウム 武装／バルカン砲×2[illegible]ビームライフル

RX-81ST RX-81スタンダード





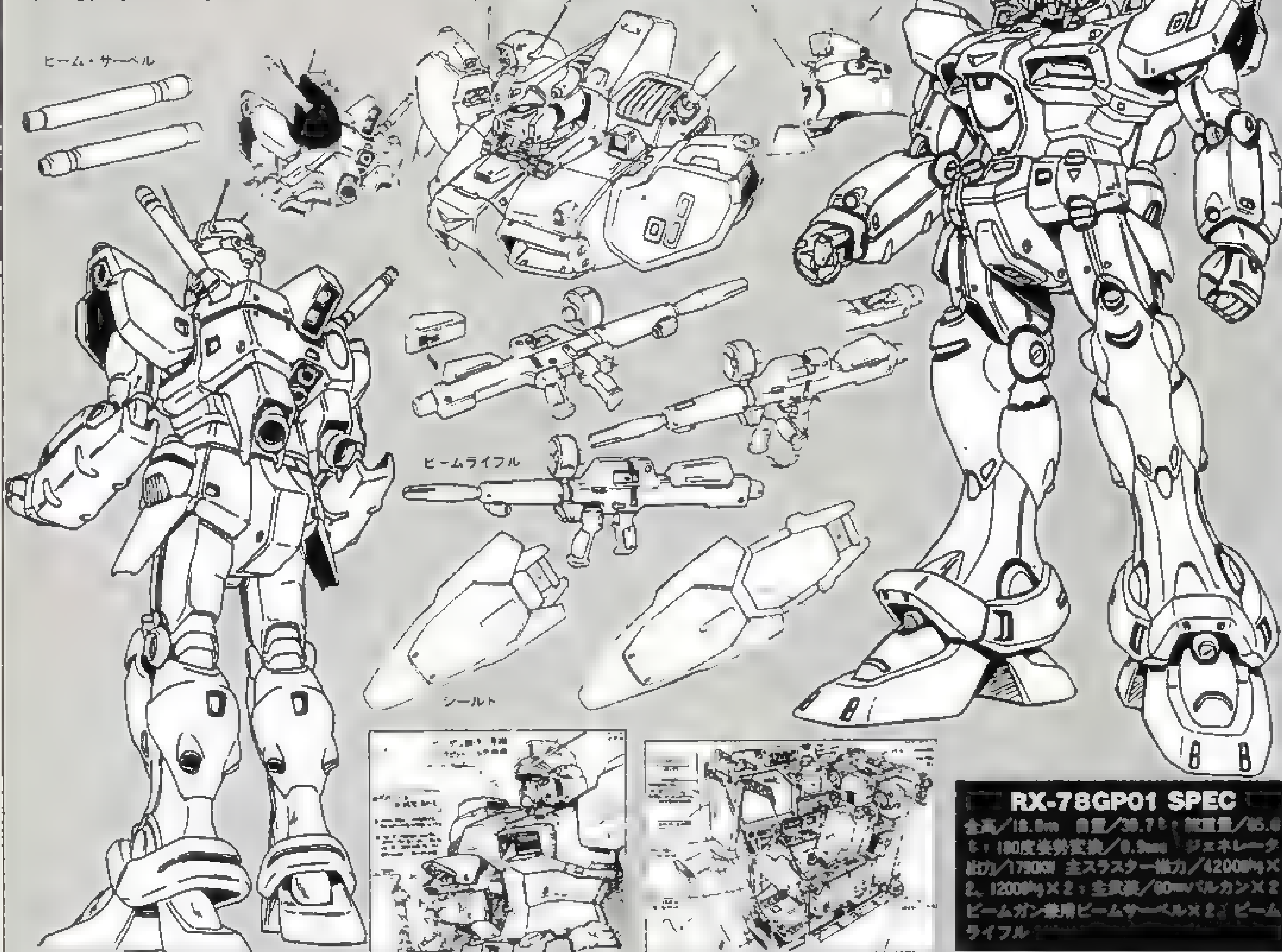
RX－78の後継機として1年戦争後に設計された機体。MSの部品の互換性、状況に応じた武装の変更を目的に、各種のオプションが使用できるように設計されている。

RX-81ST SPEC

頭頂高／19.2m 本体重量／37[illegible] 全備重量／72[illegible]ジェネレーター出力／1580KW スラスター総推力／71800kg センサー有効半径／8000m 装甲材質／ルナ[illegible]チタニウム 武装／バルカン砲×2[illegible]ガトリングスマッシャー[illegible]ビームライフル

RX-78GP01 ガンダム試作1号機

アナハイム・エレクトロニクス社が中心となって開発した汎用多目的型ガンダム・タイプMSの試作1号機。RX―78の機体コンセプトを生かしつつ、より人間に近い動作パターンの実現を目標に機体構造が見直されている。また、搭乗システムも新型のコアファイターによる新構造のコア・ブロック・システムを採用している。

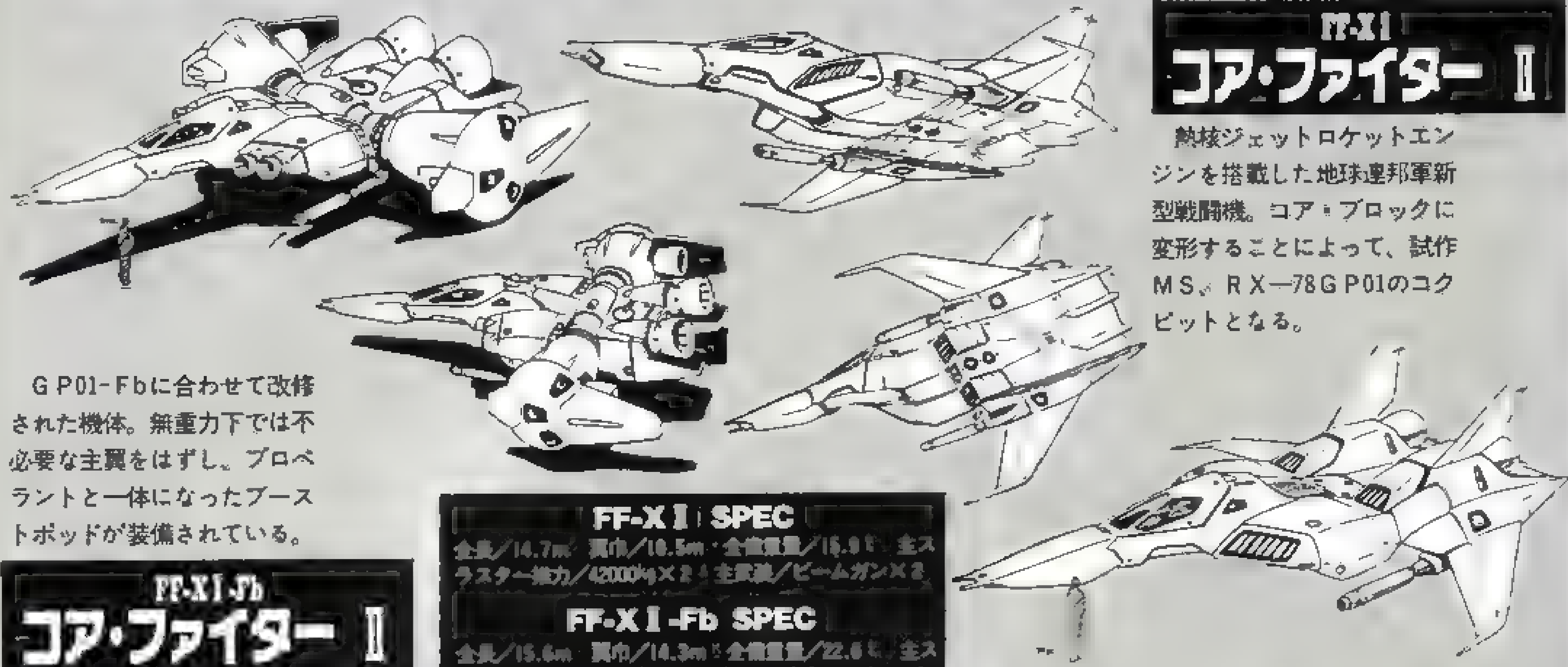


RX-78GP01 SPEC

全高/18.0m　自重/39.7t、全備重量/65.0t、180度姿勢変換/0.9sec　ジェネレータ出力/1790kW　主スラスター推力/42000kg×2、12000kg×2、主武装/60mmバルカン×2、ビームガン兼用ビームサーベル×2、ビームライフル

FF-X II コア・ファイター II

熱核ジェットロケットエンジンを搭載した地球連邦軍新型戦闘機。コア・ブロックに変形することによって、試作MS、RX―78GP01のコクピットとなる。



GP01-Fbに合わせて改修された機体。無重力下では不必要な主翼をはずし、プロペラントと一体になったブーストポッドが装備されている。

FF-X II SPEC

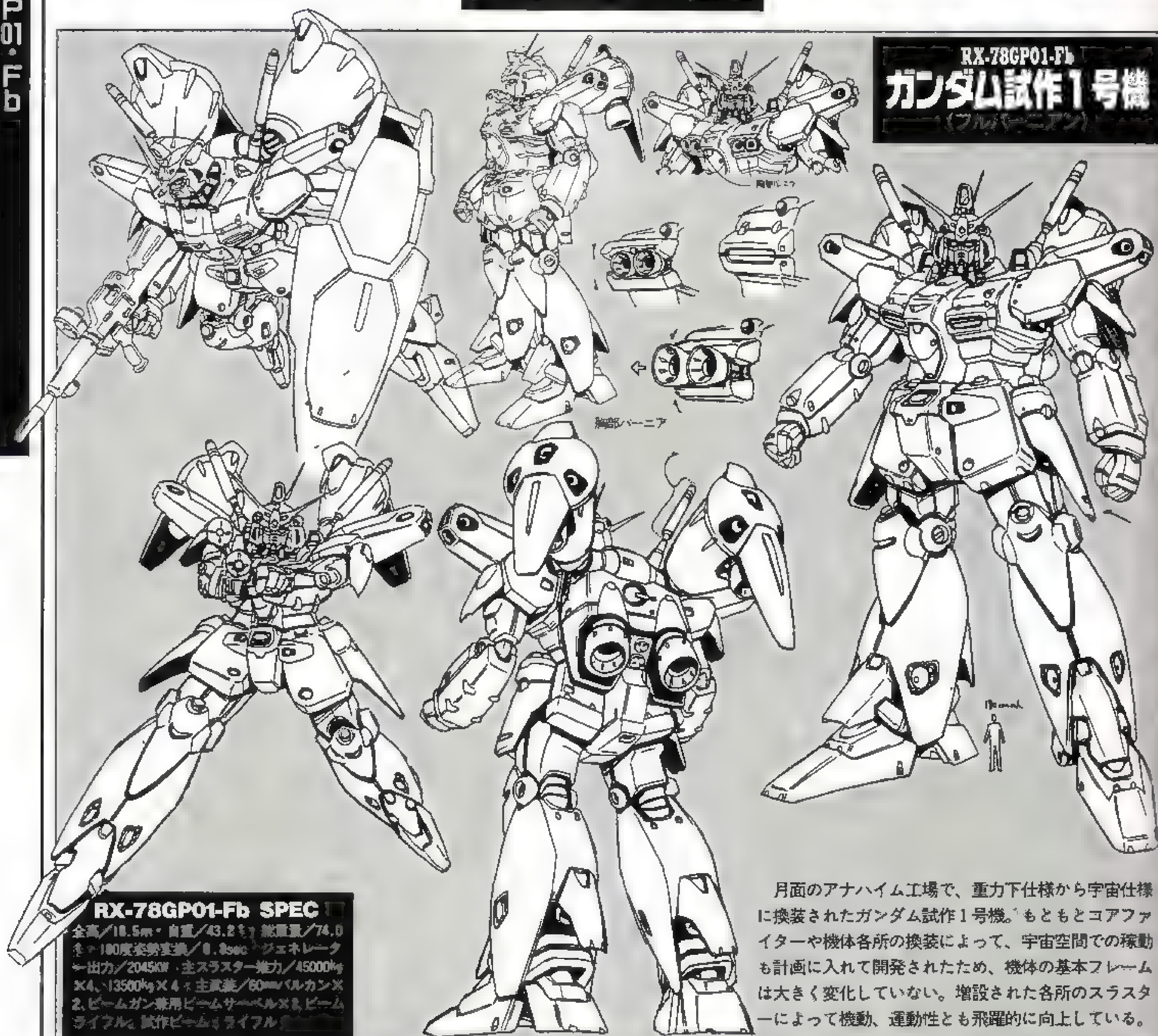
全長/14.7m、翼巾/10.5m、全備重量/15.0t、主スラスター推力/42000kg×2、主武装/ビームガン×2

FF-X II-Fb SPEC

全長/15.6m、翼巾/14.3m、全備重量/22.6t、主スラスター推力/45800kg×4、主武装/ビームガン×2

FF-X II-Fb コア・ファイター II (宇宙仕様)

RX-78GP01-Fb
ガンダム試作1号機
（フルバーニアン）



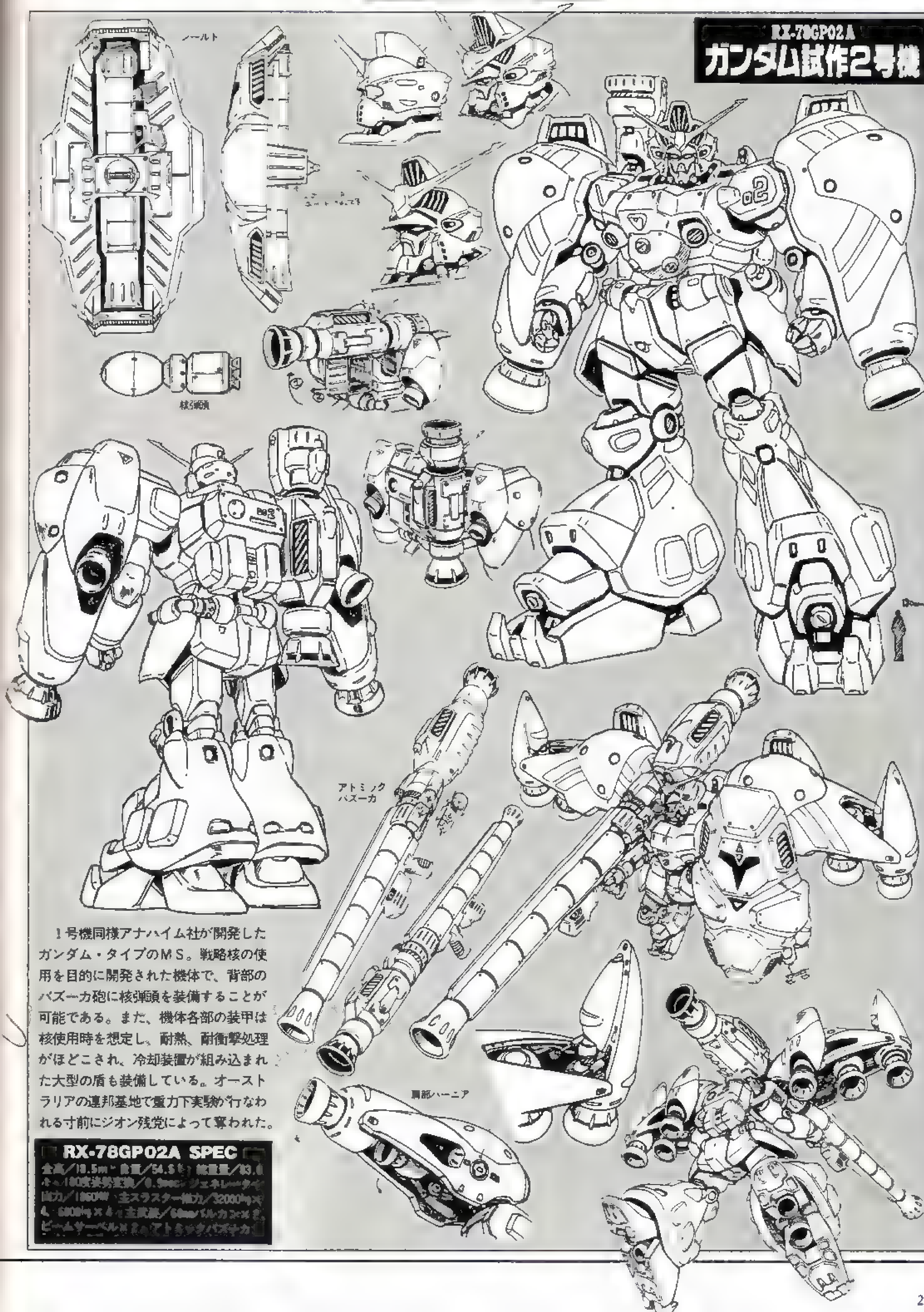
月面のアナハイム工場で、重力下仕様から宇宙仕様に換装されたガンダム試作1号機。もともとコアファイターや機体各所の換装によって、宇宙空間での稼動も計画に入れて開発されたため、機体の基本フレームは大きく変化していない。増設された各所のスラスターによって機動、運動性とも飛躍的に向上している。

RX-78GP01-Fb SPEC

全高/18.5m・自重/43.2トン・総重量/74.0トン・180度姿勢変換/0.8sec・ジェネレーター出力/2045KW・主スラスター推力/45000kg×4、13500kg×4・主武装/60mmバルカン×2、ビームガン兼用ビームサーベル×2、ビームライフル、試作ビームライフル

U.C.0083年のモビルスーツ

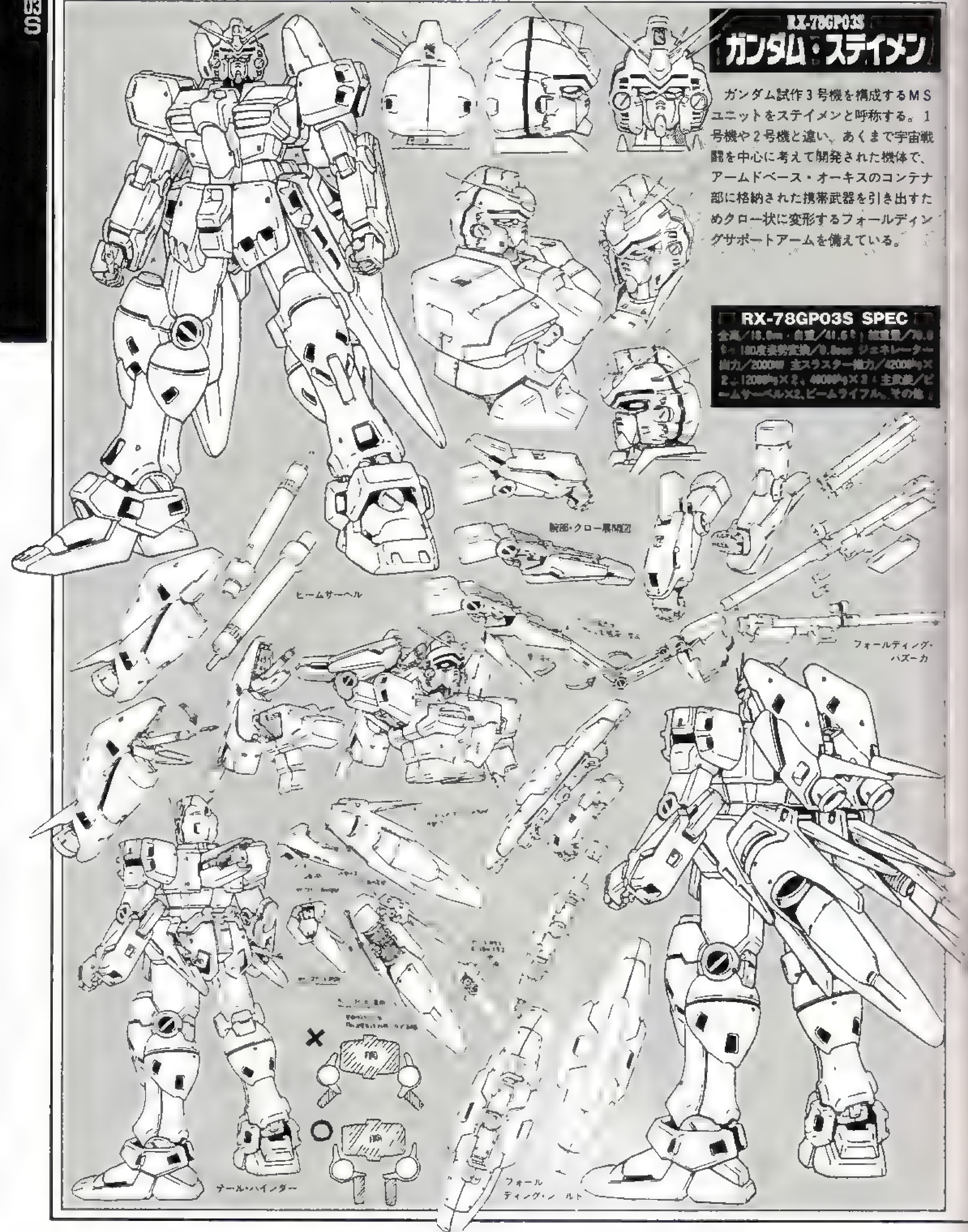
宇宙世紀0083年、1年戦争が終了した後の旧ジオン残党による反連邦活動もようやく鎮静化し、社会的にも表面上では安定し始めたように見えた。この時期、連邦のMS開発にはひとつの転機が訪れる。戦争が終ったことにより失業してしまったジオンの技術者の多くが連邦へ流出したのである。また、戦時に捕獲したジオンのMSを研究することができた。つまり、ジオンのMSの技術を盛り込むことができるようになったのである。その中でも、特に発展が顕著だったのが地球に本拠を置くアナハイム・エレクトロニクス（AE社）である。ジオンのMSのほとんどを製造していたジオニック社をそのまま吸収することによって急成長したAE社は、ジオニック社配下のMS技術者を同時に雇い入れた。MSの大がかりな開発能力を持たない連邦軍の技術部に代わって、AE社が連邦のMSの開発、建造をほとんど独占的に統括することになる。AE社は、陰で依然コネクションのあったジオンの人間とも連絡を取り続け、ジオンにもMSの供給を辞めなかった。このため、AE社はジオンの新技術を常に獲得できたのだ。そしてAE社は新型のMSを次々と輩出し続け、独占状態をより強固なものにしていった。さて、この時期の連邦のMSはふたつの方向線に別かれていた。ひとつは量産型としてコストパフォーマンス性の高いGM系のMSの性能を高めることである。そして、GMはガンダムタイプの廉価版のMSではなく、ひとつのまとまった系統の機体として完成されていく。もうひとつは、言わずと知れたガンダムタイプのMSの開発である。1年戦争で驚異的な戦果を上げたRX－78ガンダムの後継機の開発に連邦軍が着手したのは当然の帰結といえよう。戦争後期から数々のバリエーションや改良機が計画されたが決定的なものは現われなかった。0083年、AE社が中心となって計画されたGPシリーズの試作機が開発される。1号機は、RX－78のコア・ブロックシステムを継承する形で設計された機体である。機体形状的にも、RX－78のシルエットを継承し、運動性能もかなり高い能力を示した。3号機は、基本の機体を中心に武装と増槽を兼ねた大型ユニットを設定し、宇宙空間での行動拡大を考えた機体である。ユニットの装備により3号機は、MAクラスの機動力と火力を獲得する。問題となったのは[illegible]この機体は、[illegible]核融合弾発射[illegible]える限定地域制圧用である。これは、核兵器の使用を禁止した南極条約に違反する行為である。連邦軍内でも問題になったが、戦争の相手であるジオン公国が存在せず条約自体も有名無実となっているとの強行意見もあり、極秘裏で進めることを条件に開発が進められた。だが、それはジオン残党の中でも地球圏で最大の勢力を持つデラーズ・フリートに感知され、2号機は核を装備したまま強奪されてしまう。これを機にデラーズ・フリートは連邦に対し宣戦を布告、「星の屑作戦」を発動する。終戦後3年にして、地球圏は再び動乱の時代に入った。この時期、ジオン系のMSで新設計のものはほとんど登場していない。だいたいが、1年戦争時のMSの改良型、または開発中で実戦に出なかったものを投入している。ただしジオン残党がアステロイドベルトに作った拠点アクシズは独自にMSを製造する能力を持ち、開発された試作機の一部がデラーズ・フリートに供給され参戦している。



1号機同様アナハイム社が開発したガンダム・タイプのMS。戦略核の使用を目的に開発された機体で、背部のバズーカ砲に核弾頭を装備することが可能である。また、機体各部の装甲は核使用時を想定し、耐熱、耐衝撃処理がほどこされ、冷却装置が組み込まれた大型の盾も装備している。オーストラリアの連邦基地で重力下実験が行なわれる寸前にジオン残党によって奪われた。

RX-78GP02A SPEC

全高／18.5m・重量／54.5t・総重量／83.0t・180度姿勢変換／0.9sec・ジェネレーター出力／1860kW・主スラスター推力／32000kg×4、6800kg×4・主武装／60mmバルカン×2、ビームサーベル×2、アトミックバズーカ



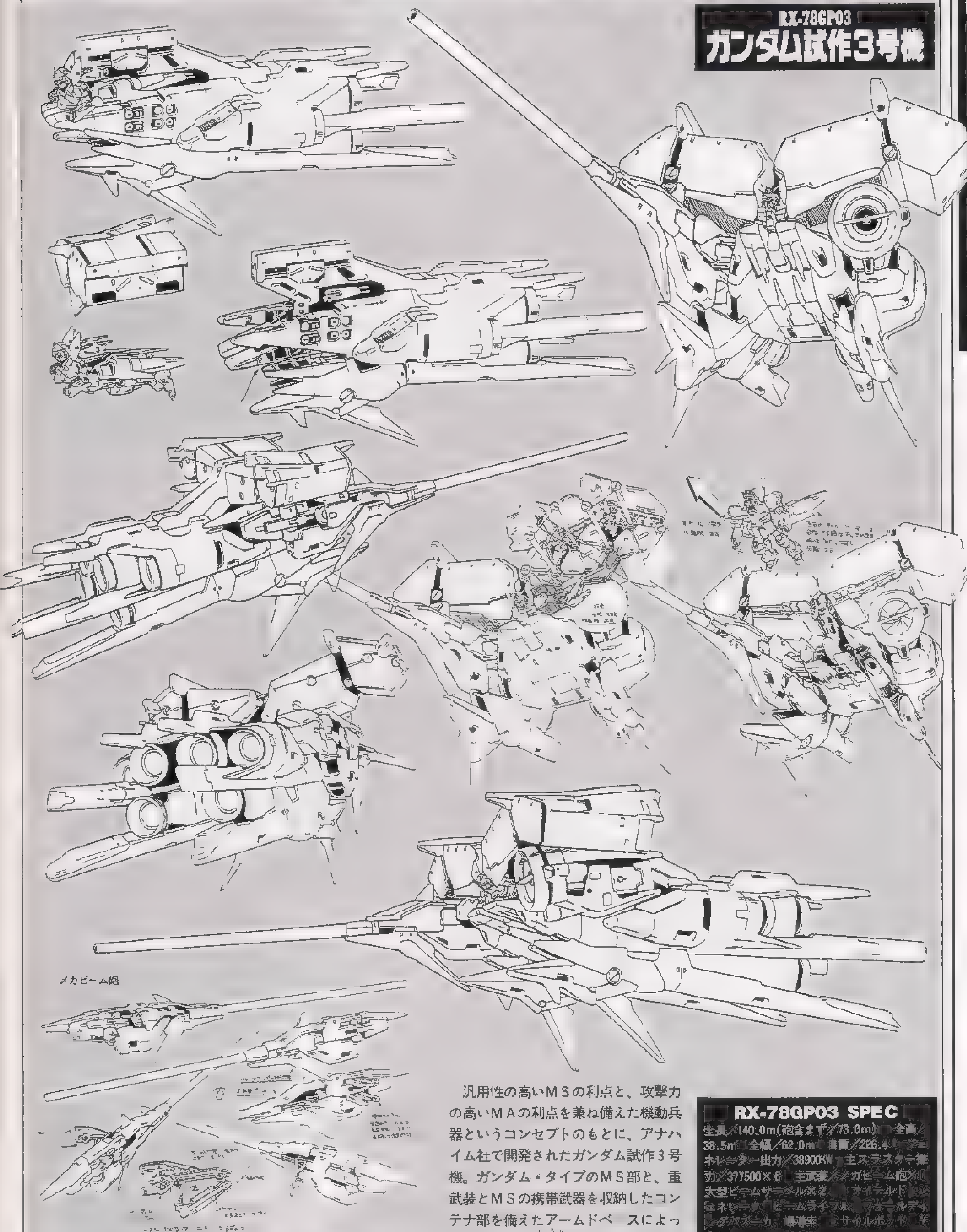
RX-78GP03S
ガンダム・ステイメン

ガンダム試作3号機を構成するMSユニットをステイメンと呼称する。1号機や2号機と違い、あくまで宇宙戦闘を中心に考えて開発された機体で、アームドベース・オーキスのコンテナ部に格納された携帯武器を引き出すためクロー状に変形するフォールディングサポートアームを備えている。

RX-78GP03S SPEC

全高／18.0m・自重／41.6t・総重量／70.0t・180度姿勢変換／0.8sec ジェネレーター出力／2000kW 主スラスター推力／42000kg×2、12000kg×2、4800kg×2・主武装／ビームサーベル×2、ビームライフル、その他

RX-78GP03
ガンダム試作3号機

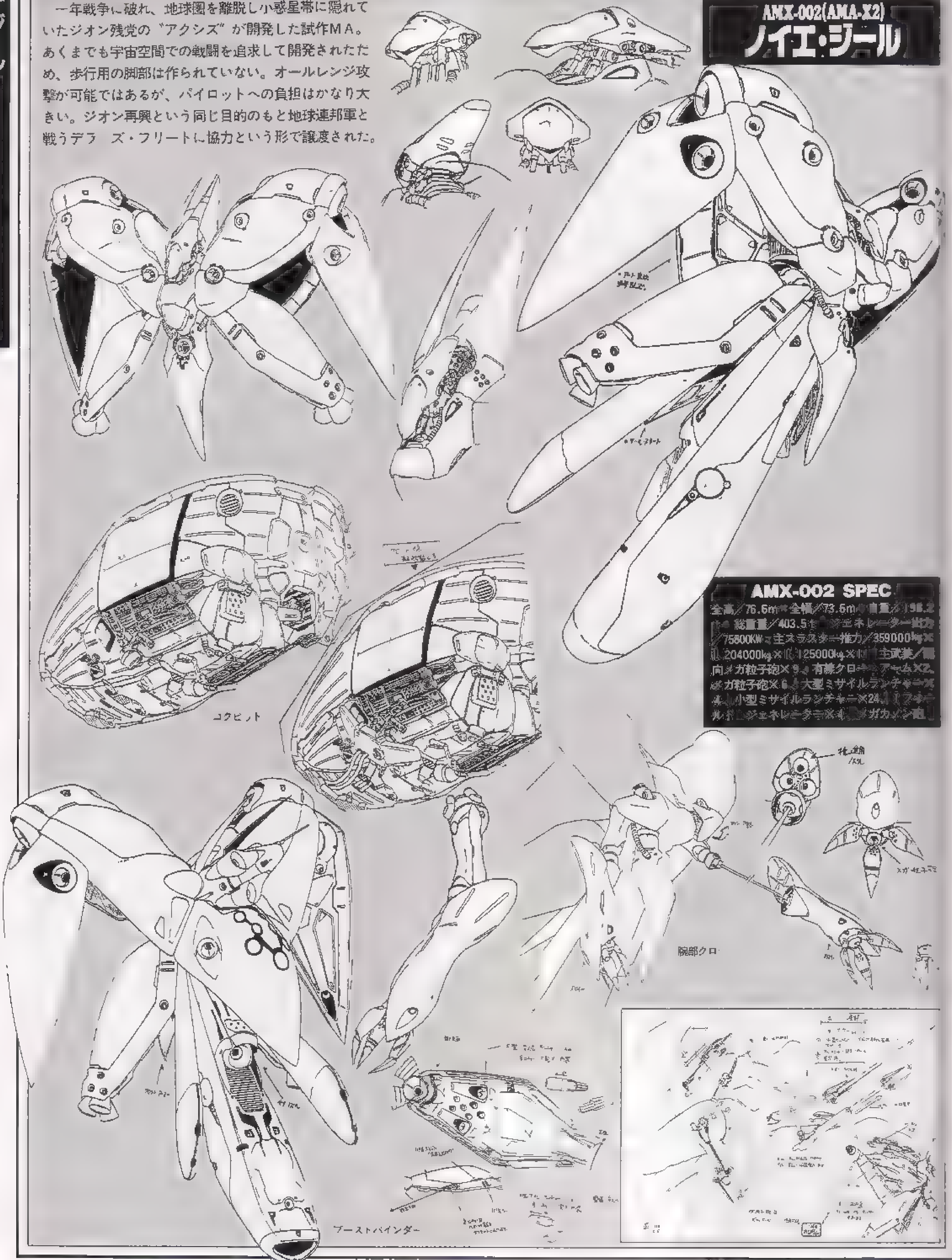


汎用性の高いMSの利点と、攻撃力の高いMAの利点を兼ね備えた機動兵器というコンセプトのもとに、アナハイム社で開発されたガンダム試作3号機。ガンダム・タイプのMS部と、重武装とMSの携帯武器を収納したコンテナ部を備えたアームドベースによって構成される。愛称はデンドロビウム。

RX-78GP03 SPEC

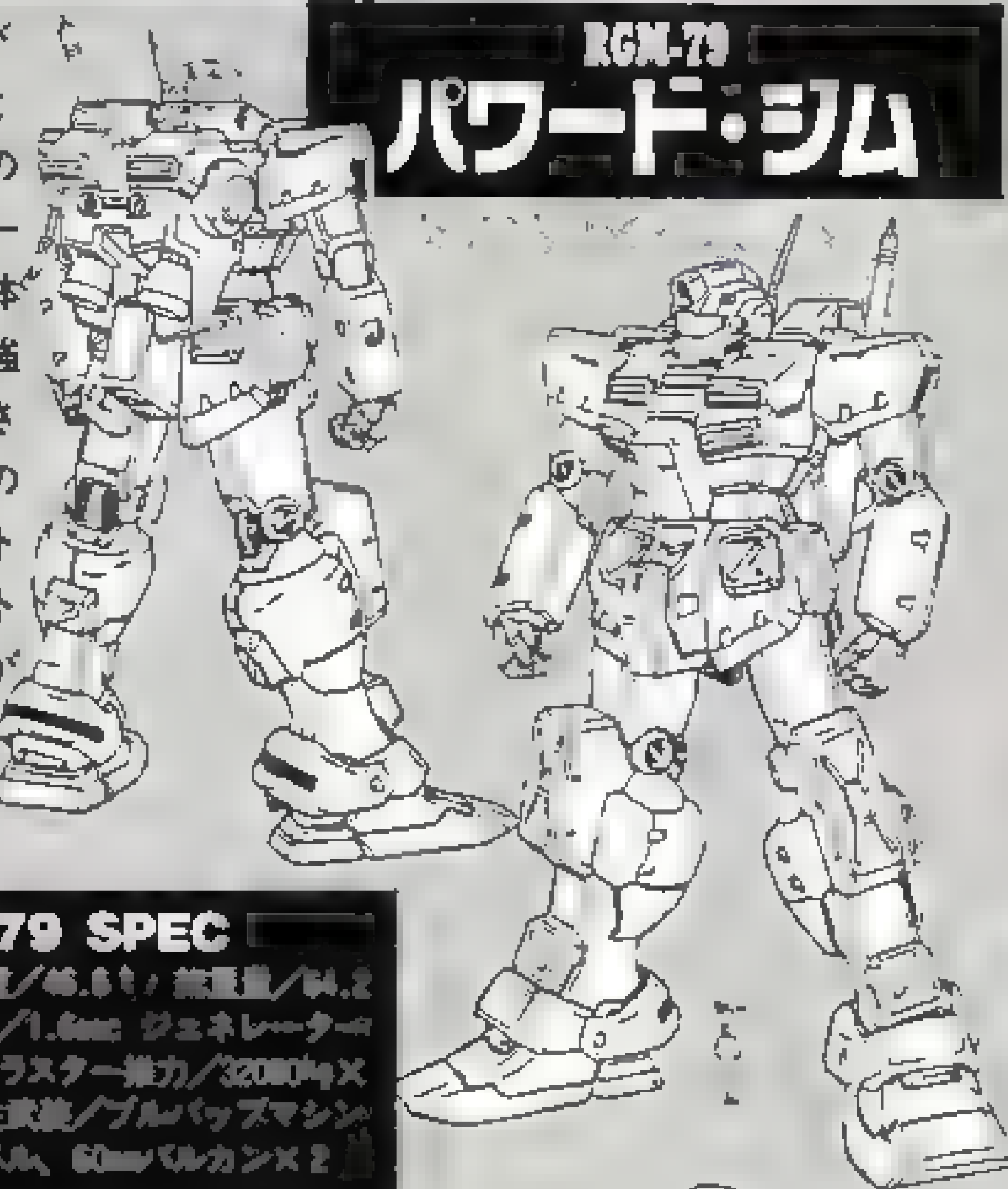
全長／140.0m（砲含まず／73.0m） 全高／38.5m 全幅／62.0m 重量／226.4t ジェネレーター出力／38900KW 主スラスター推力／377500×6 主武装／メガビーム砲×1 大型ビームサーベル×2 Iフィールド 全ネレーター ビームライフル フォールディングバズーカ 爆導索 ミサイルポッド その他

一年戦争に破れ、地球圏を離脱し小惑星帯に隠れていたジオン残党の“アクシズ”が開発した試作ＭＡ。あくまでも宇宙空間での戦闘を追求して開発されたため、歩行用の脚部は作られていない。オールレンジ攻撃が可能ではあるが、パイロットへの負担はかなり大きい。ジオン再興という同じ目的のもと地球連邦軍と戦うデラ　ズ・フリートに協力という形で譲渡された。



RGM-79 パワード・ジム

バックパックが大型化されるとともに脚部に新型のショックアブソーバを装備し、機体の機動、運動性強化を目的に開発されたGMタイプの実験機。オーストラリアのトリントン基地でテストが行なわれていた。

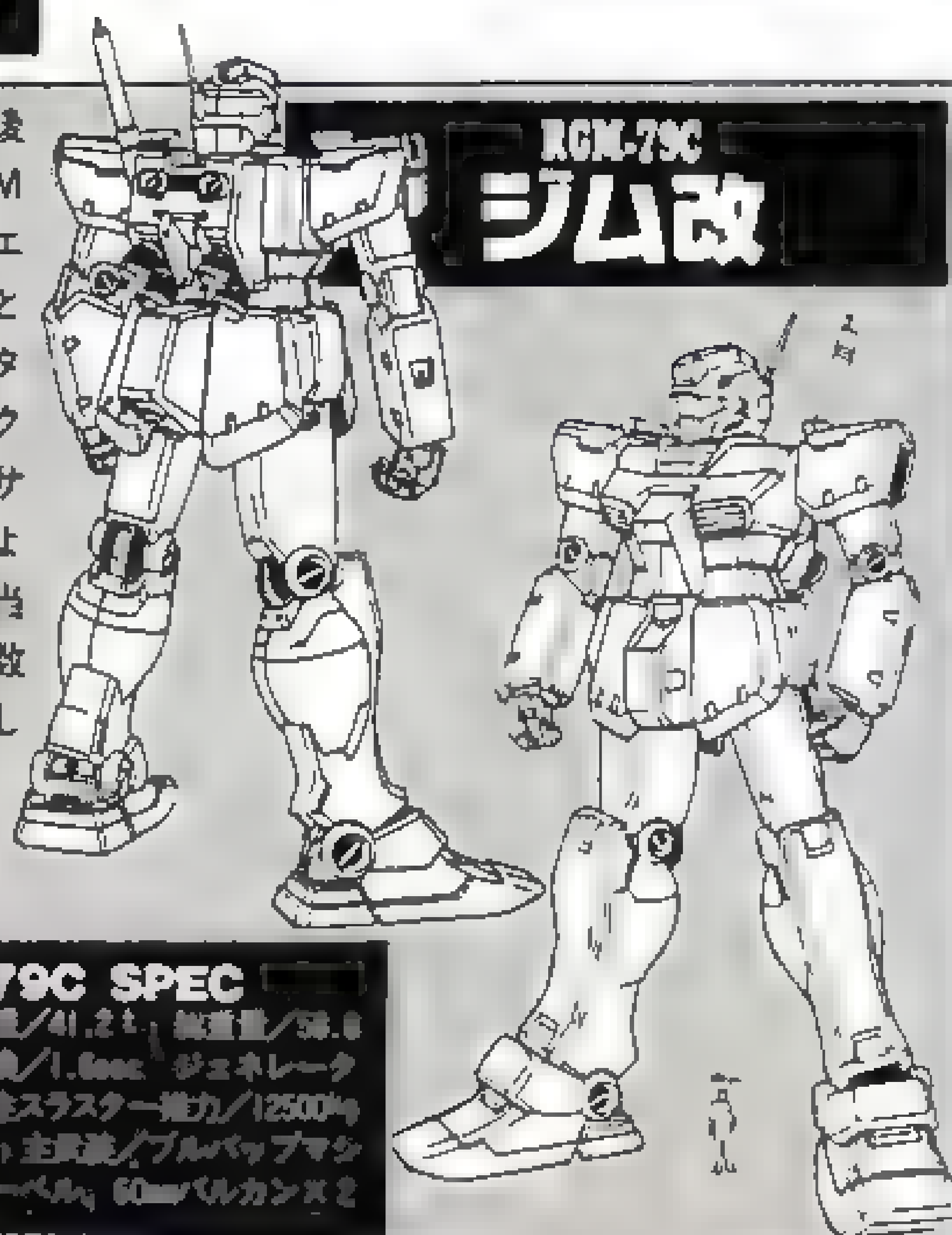


RGM-79 SPEC

全高/18.0m・自重/46.8t、総重量/64.2t、180度姿勢変換/1.6sec ジェネレーター出力/1050KW 主スラスター推力/32000kg×2、1870kg×4、主武装/ブルパップマシンガン、ビームサーベル、60mmバルカン×2

RGM-79C ジム改

1年戦争終了後に出現したRGMシリーズのバリエーション機のひとつ。ジェネレーターの改良やバックパック、ビームサーベルの改修によって、1年戦争当時の機体よりも数段パワーアップしている。



RGM-79C SPEC

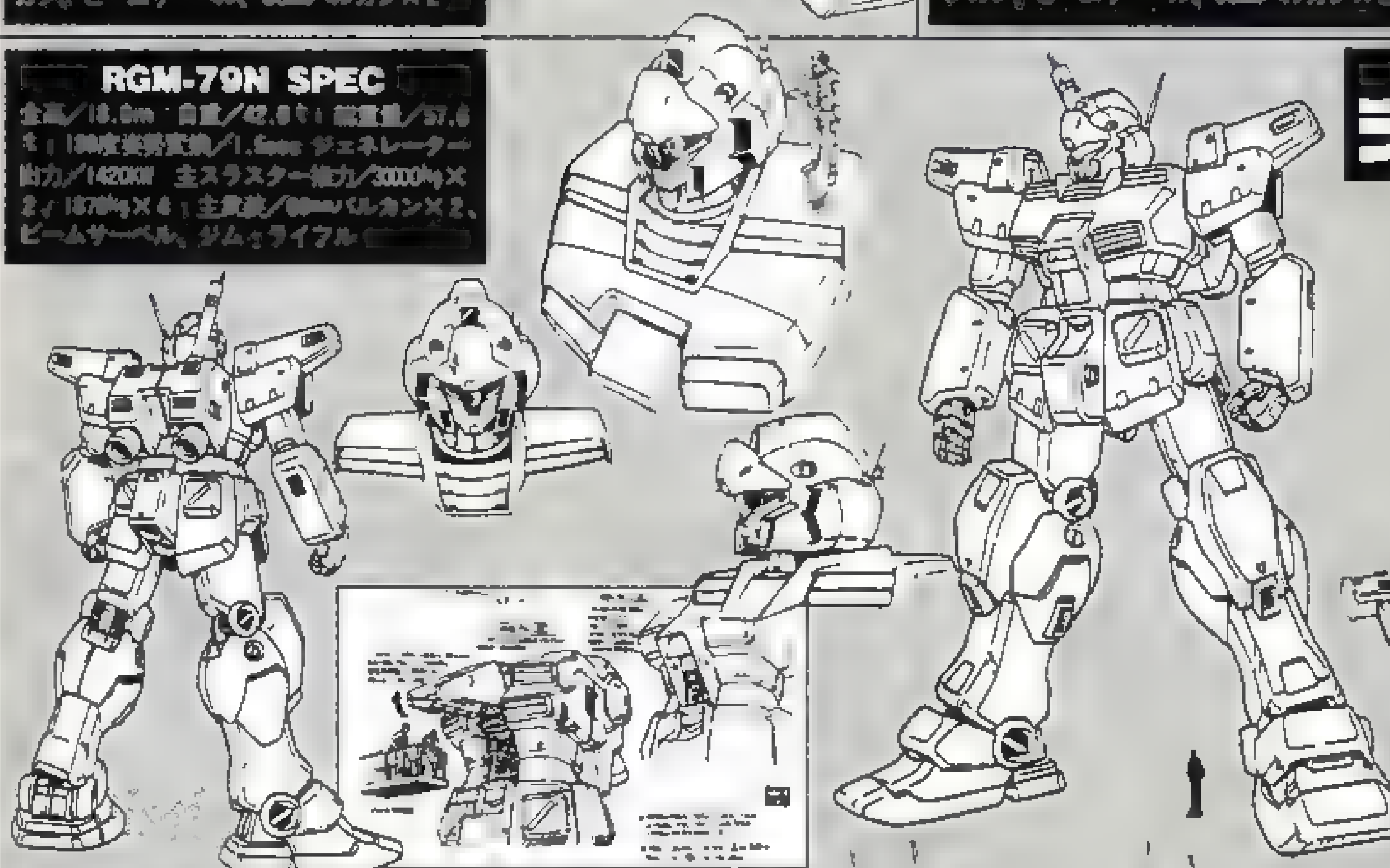
全高/18.0m・自重/41.2t、総重量/58.8t、180度姿勢変換/1.6sec ジェネレーター出力/1250KW 主スラスター推力/12500kg×4、1870kg×4、主武装/ブルパップマシンガン、ビームサーベル、60mmバルカン×2

RGM-79N ジム・カスタム

RGM-79N SPEC

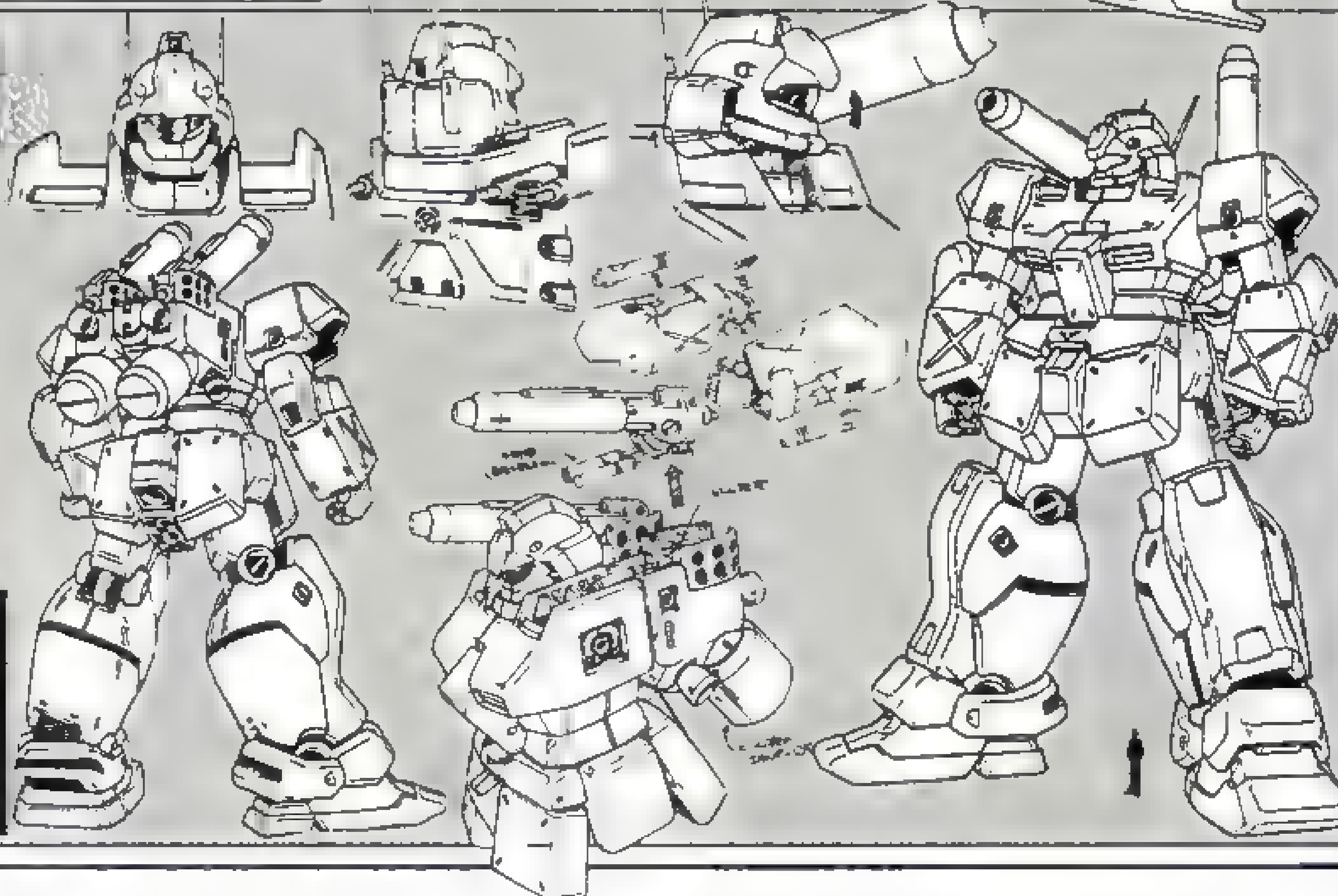
全高/18.0m・自重/42.8t、総重量/57.6t、180度姿勢変換/1.5sec ジェネレーター出力/1420KW 主スラスター推力/30000kg×2、1870kg×4、主武装/60mmバルカン×2、ビームサーベル、ジム・ライフル

軍備強化のために、トータルバランス的な面で量産機の性能向上が図られ、ジェネレーターの出力、各所アポジモーターの強化がほどこされた機体。推力はほぼ倍となり、機動、運動性も向上している。



RGC-83 ジム・キャノンII

RX−77Dの機体データをフィードバックさせ完成させた中距離支援型のMS。両肩のキャノン砲はビーム・タイプに変わり、腰部にスタビライズド・ギアを備えている。さらに、格闘戦も想定され左腕にはビームサーベルを装備している。

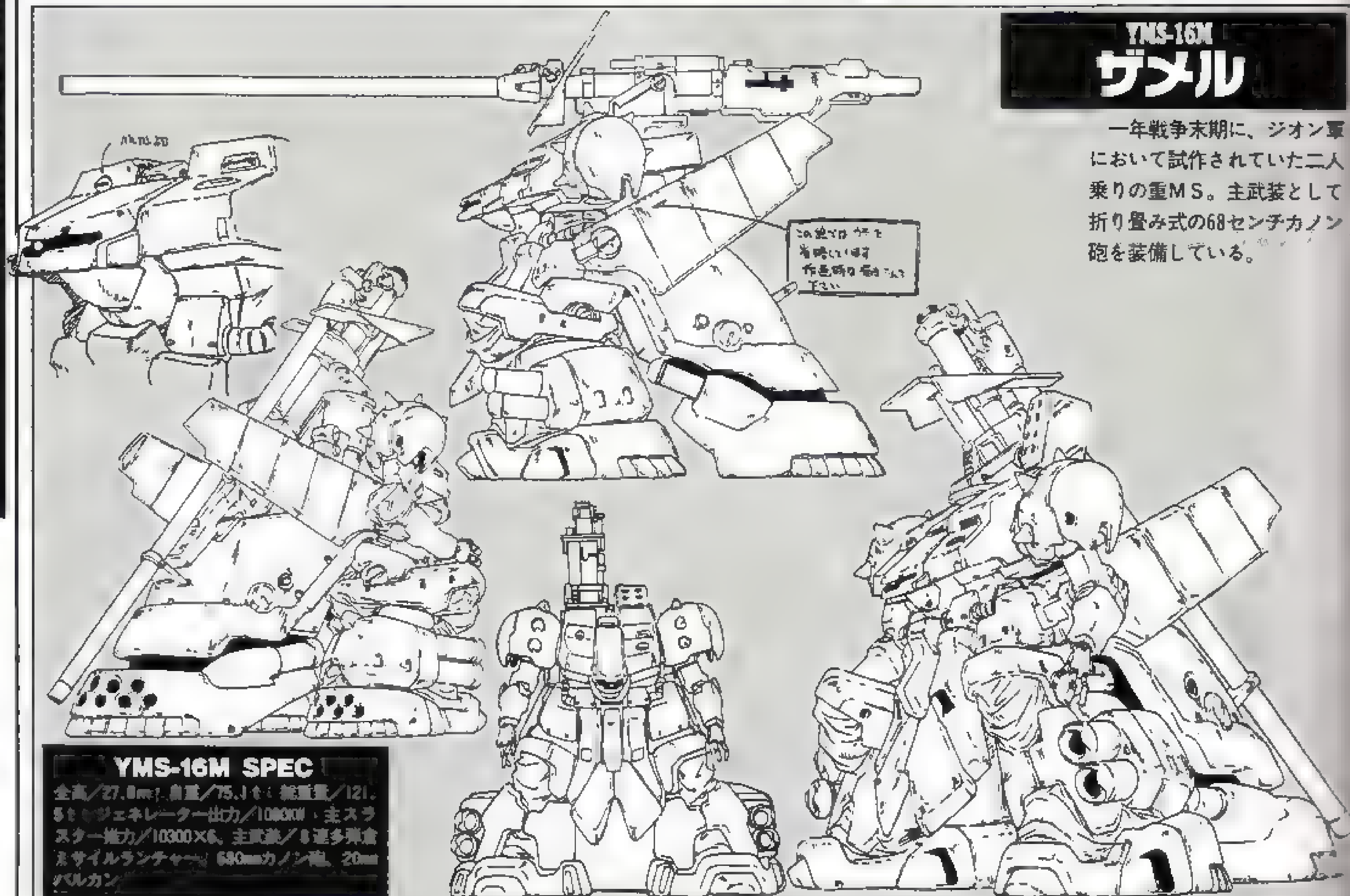


RGC-83 SPEC

全高/18.0m・自重/47.3t、総重量/65.5t、180度姿勢変換/1.6sec ジェネレーター出力/1420KW 主スラスター推力/13800kg×4、1870kg×4、主武装/60mmバルカン×2、ビームサーベル、ビームキャノン×2、ジム・ライフル

YMS-16M ザメル

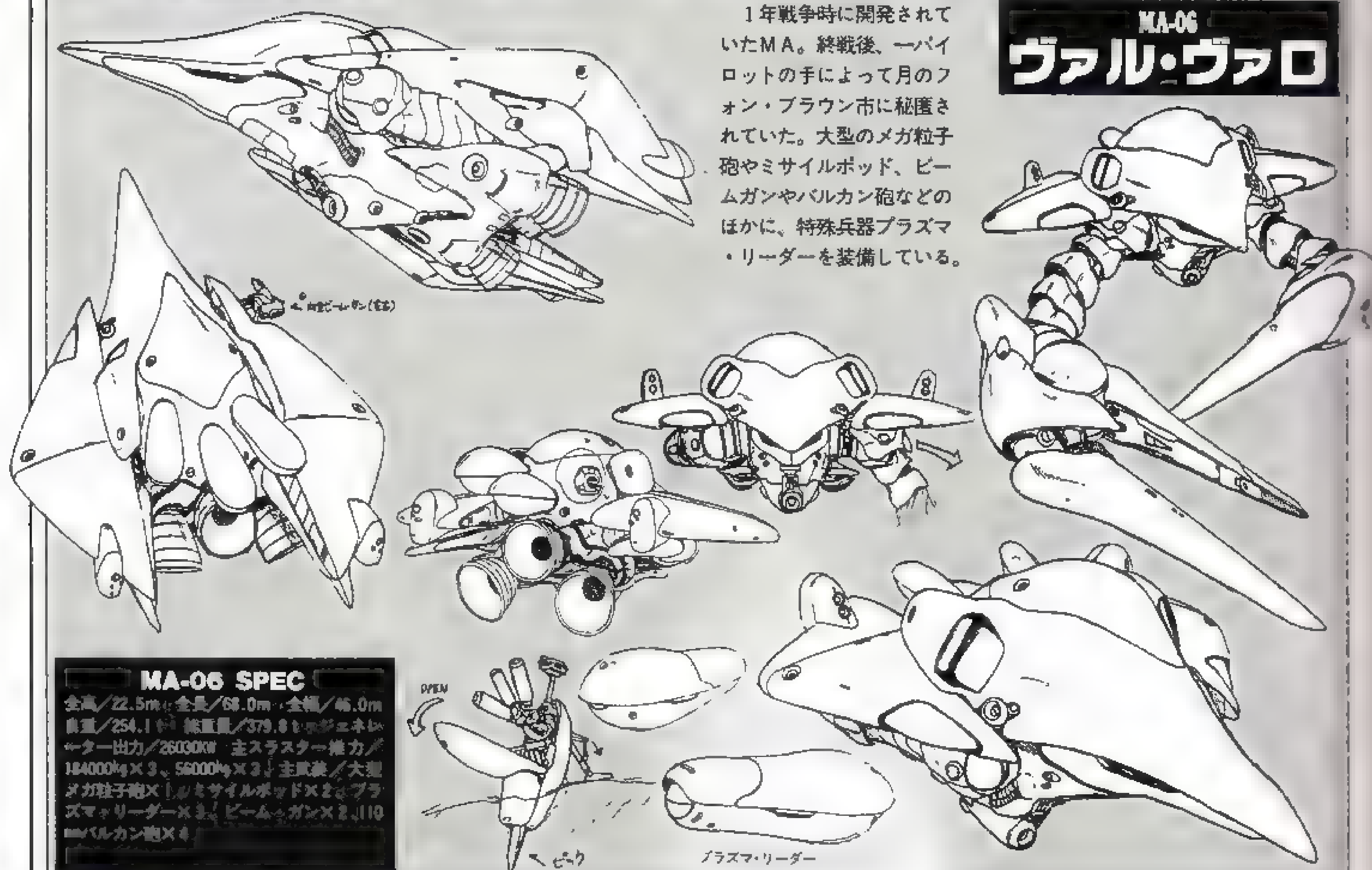
一年戦争末期に、ジオン軍において試作されていた二人乗りの重MS。主武装として折り畳み式の68センチカノン砲を装備している。



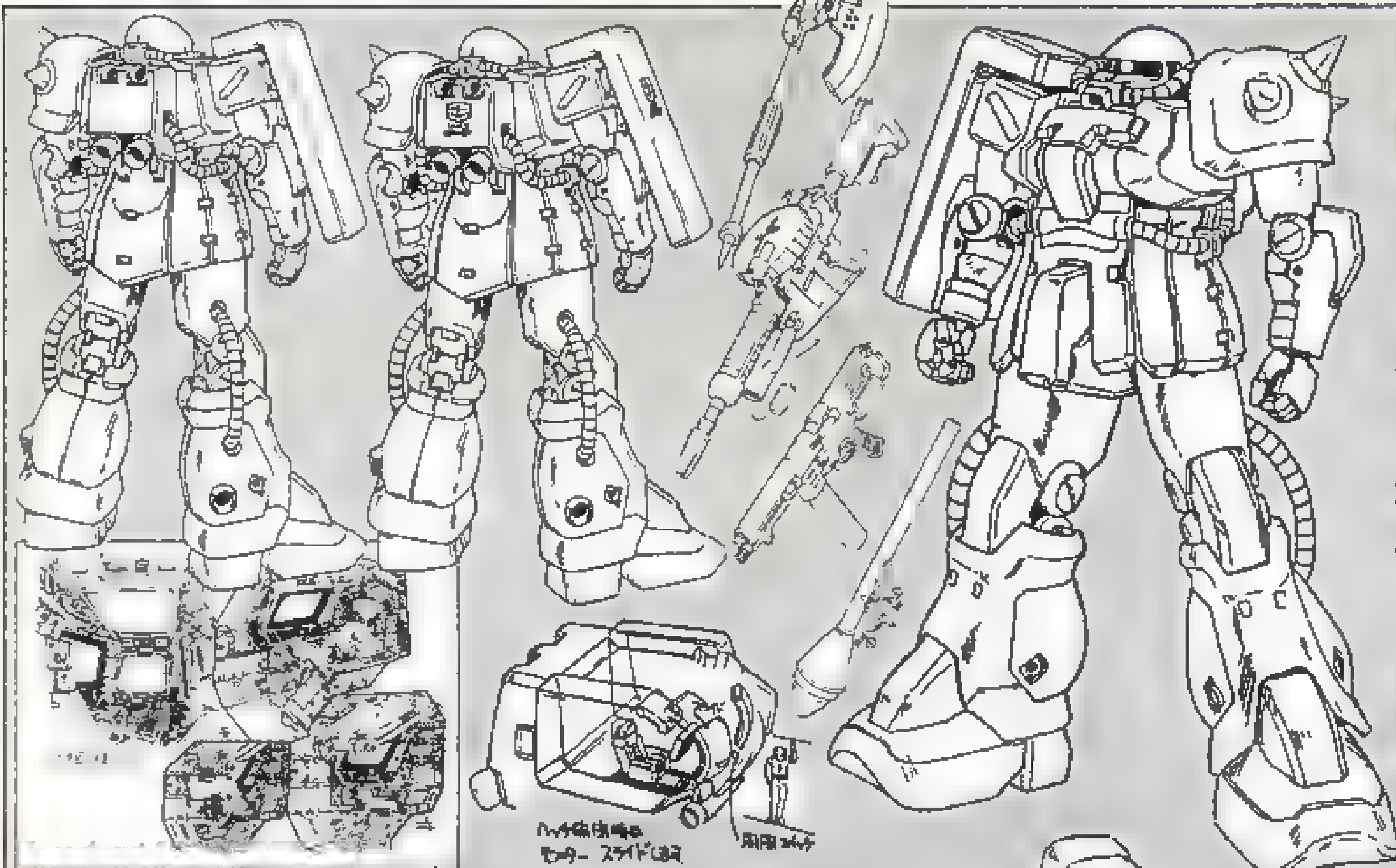
YMS-16M SPEC
全高／27.0m、自重／75.1t、総重量／121.5t、ジェネレーター出力／1080KW、主スラスター推力／10300×6、主武装／8連多弾倉ミサイルランチャー、680mmカノン砲、20mmバルカン

MA-06 ヴァル・ヴァロ

1年戦争時に開発されていたMA。終戦後、一パイロットの手によって月のフォン・ブラウン市に秘匿されていた。大型のメガ粒子砲やミサイルポッド、ビームガンやバルカン砲などのほかに、特殊兵器プラズマ・リーダーを装備している。



MA-06 SPEC
全高／22.5m、全長／68.0m、全幅／46.0m、自重／254.1t、総重量／379.8t、ジェネレーター出力／26030KW、主スラスター推力／184000kg×3、56000kg×3、主武装／大型メガ粒子砲×1、ミサイルポッド×2、プラズマ・リーダー×3、ビーム・ガン×2、110mmバルカン砲×4



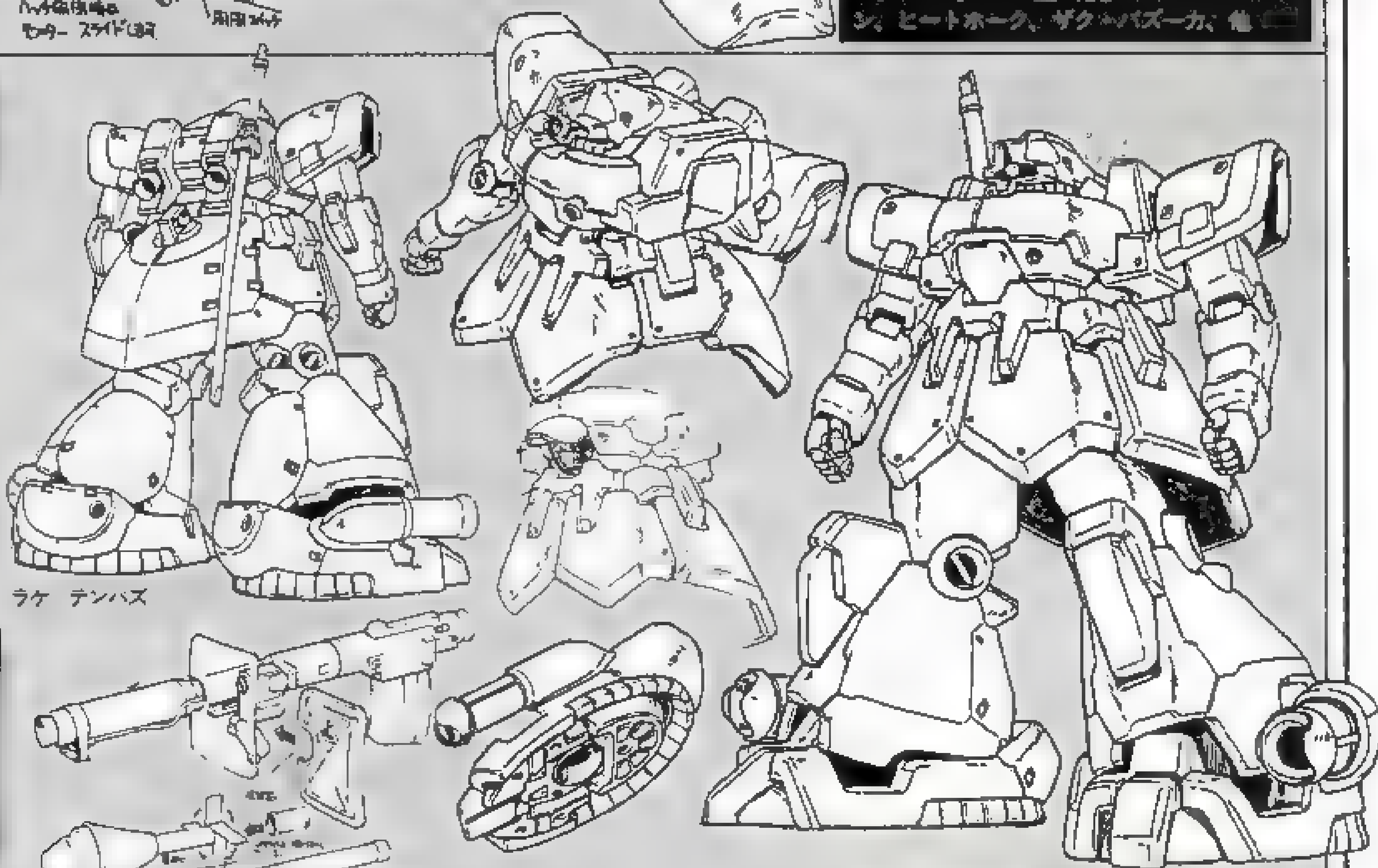
MS-06F-2 ザクⅡF2型

機体の軽量化とジェネレーター出力の向上を目的に、量産機であるMS－06FザクⅡを改修した機体。しかし、ほどなく終戦を迎え一年戦争終戦協定締結後、武装解除に合わせて多くの機体が連邦軍に接収され、ほとんど手を加えられずにそのまま使用されたケースが多い。連邦軍ではこれらの機体を再考察し、後に量産型MS、ハイザックを生み出す要因となった。

MS-06F-2 SPEC
全高／17.5m、自重／49.9t、総重量／70.3t、180度姿勢変換／1.7sec、ジェネレーター出力／986KW、主スラスター推力／20500kg×2、3100kg×4、主武装／ザク・マシンガン、ヒートホーク、ザク・バズーカ、他

MS-09F/TROP ドム・トローペン

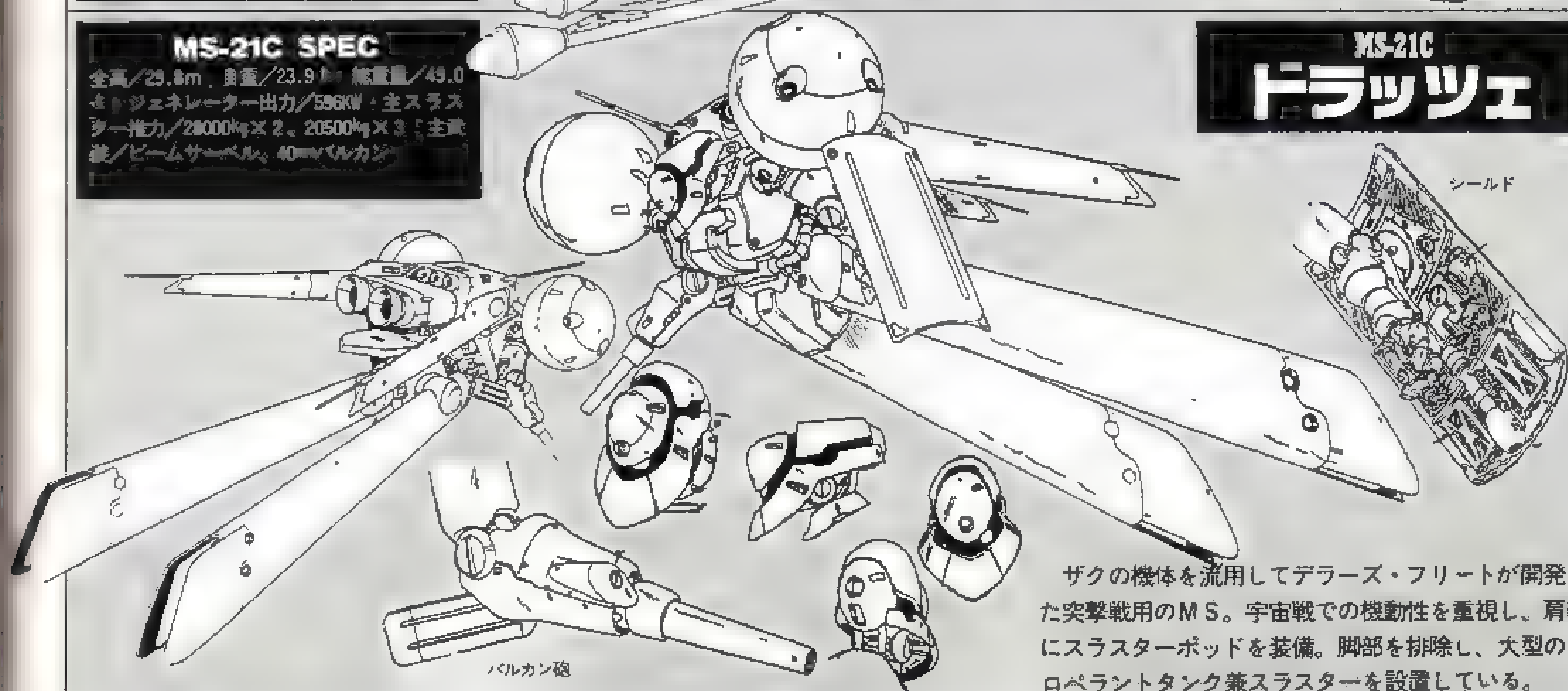
局地戦用に改造されたMS－09ドムのバリエーション機のひとつ。砂漠戦用に展開していったMS－09Gと同じように、陸戦用として高い性能が要求され開発された機体で、脚部のスラスター・インテーク部には、砂漠での運用も考慮されたダスト・フィルターが装着されている。また、腰部にマウントラッチを装備し、作戦に応じて様々な携帯武器を選択できる。



MS-09F/TROP SPEC
全高／18.5m、自重／44.8t、総重量／79.0t、180度姿勢変換／2.1sec、ジェネレーター出力／1199KW、主スラスター推力／20500kg×2、3,100kg×2、主武装／ラケーテンバズ、MMP80マシンガン、シュツルムファウスト、ヒートサーベル

MS-21C SPEC
全高／29.8m、自重／23.9t、総重量／49.0t、ジェネレーター出力／596KW、主スラスター推力／28000kg×2、20500kg×3、主武装／ビームサーベル、40mmバルカン

MS-21C ドラッツェ



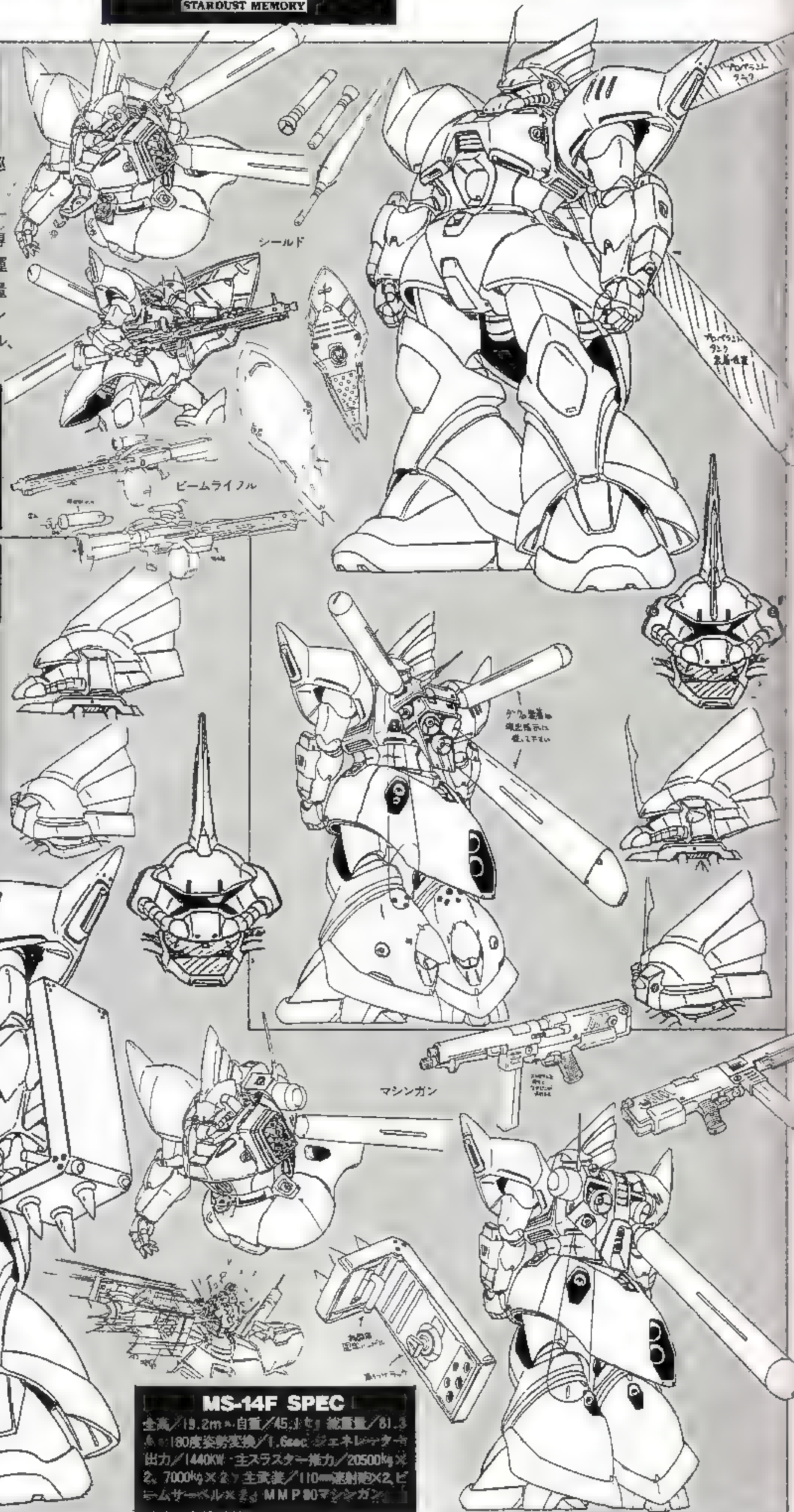
ザクの機体を流用してデラーズ・フリートが開発した突撃戦用のMS。宇宙戦での機動性を重視し、肩部にスラスターポッドを装備。脚部を排除し、大型のプロペラントタンク兼スラスターを設置している。

MS-14Fs
ゲルググ・M
（指揮官用）

デラーズ・フリートのザンジバル級巡洋艦、リリー・マルレーンを指揮する、シーマ・ガラハウ中佐の搭乗機。MS−14Fゲルググ M（マリーネ）の指揮官専用機で、量産機よりもさらに機動性、運動性が強化されている。指揮官用機は量産機と違い、頭部に羽根飾りとバルカン砲が装備され、高出力のビームライフル、専用シールドも装備している。

MS-14Fs SPEC

全高／19.2m・自重／40.5t・総重量／80.0t・180度姿勢変換／1.5sec・ジェネレーター出力／1490KW・主スラスター推力／20500kg×3、7000kg×4・主武装／110mm速射砲×2、ビームサーベル×2、40mmバルカン×2、ビームライフル



MS-14F
ゲルググ・M

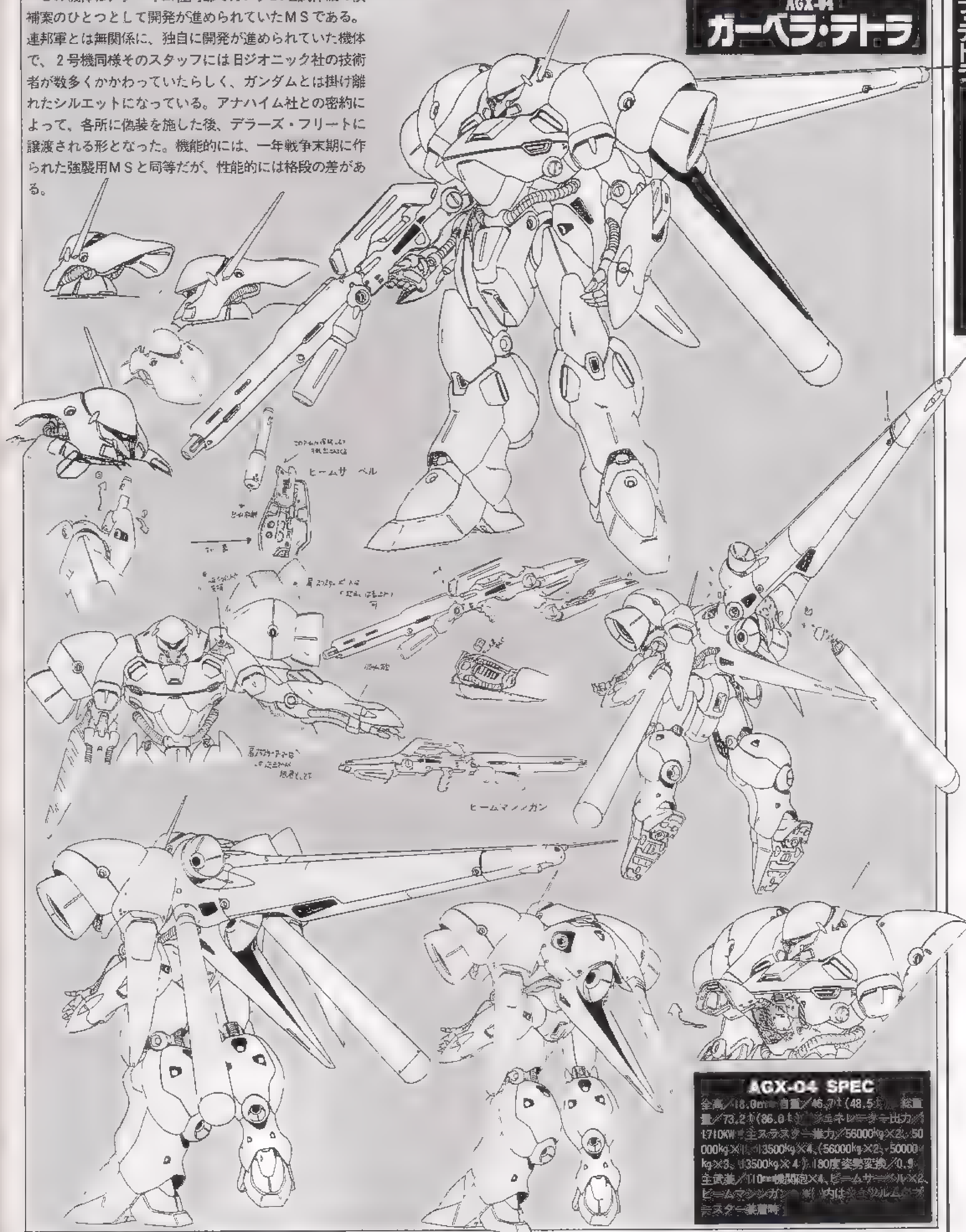
一年戦争末期に開発されたMS−14B高機動型ゲルググから派生した機体。機体の軽量化やプロペラントの増加などの改修を積極的に行なっている。また、性能的にはMS−14JGゲルググJに劣るものの、コスト的に優位に立ち、生産台数は多い。

MS-14F SPEC

全高／19.2m・自重／45.1t・総重量／81.3t・180度姿勢変換／1.6sec・ジェネレーター出力／1440KW・主スラスター推力／20500kg×2、7000kg×2・主武装／110mm速射砲×2、ビームサーベル×2、MMP80マシンガン

AGX-04 ガーベラ・テトラ

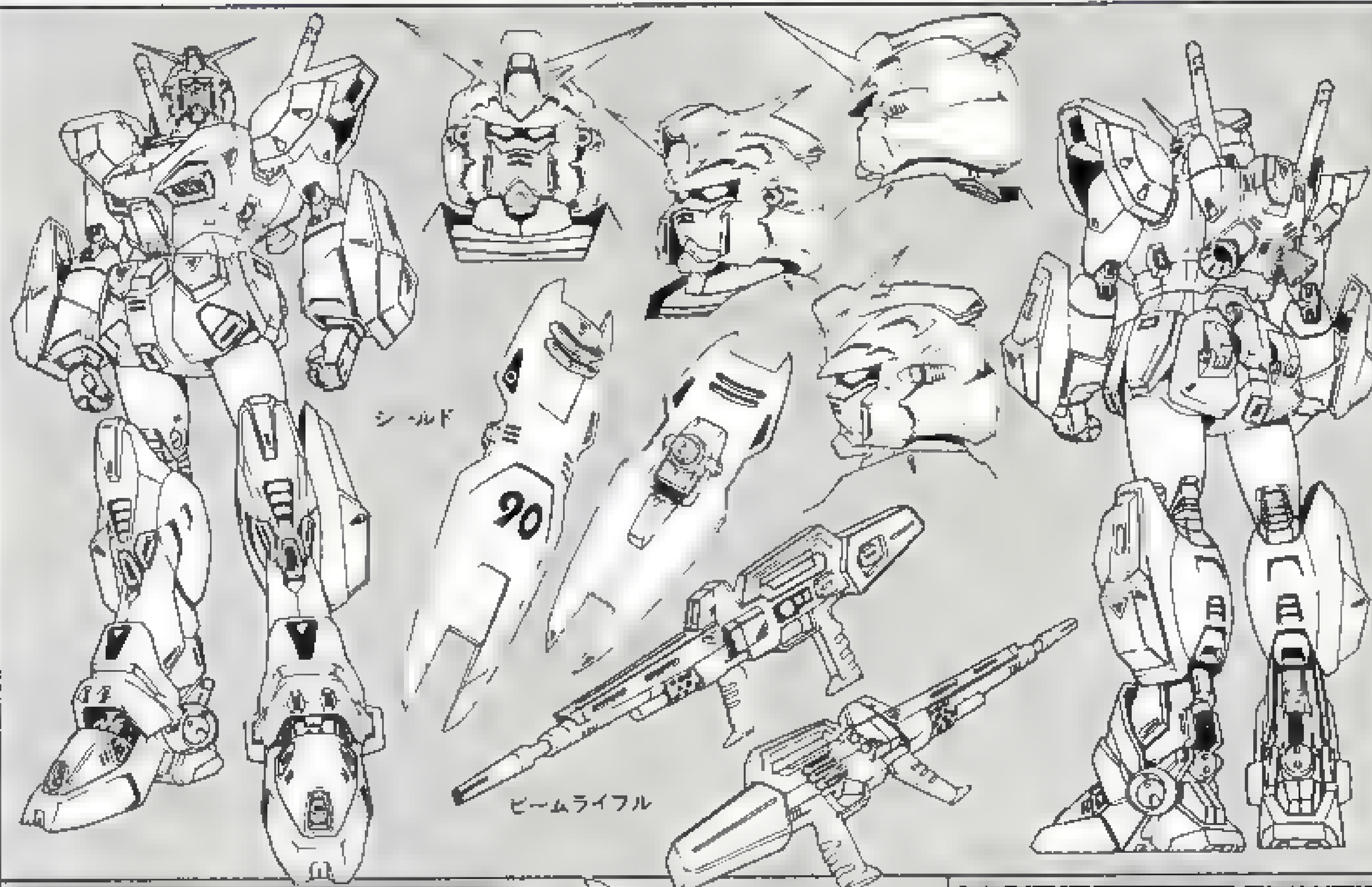
この機体はアナハイム社内部でガンダム型試作機の候補案のひとつとして開発が進められていたＭＳである。連邦軍とは無関係に、独自に開発が進められていた機体で、２号機同様そのスタッフには旧ジオニック社の技術者が数多くかかわっていたらしく、ガンダムとは掛け離れたシルエットになっている。アナハイム社との密約によって、各所に偽装を施した後、デラーズ・フリートに譲渡される形となった。機能的には、一年戦争末期に作られた強襲用ＭＳと同等だが、性能的には格段の差がある。



AGX-04 SPEC

全高／18.0m　自重／46.7t（48.5t）　総重量／73.2t（86.0t）　ジェネレーター出力／1710KW　主スラスター推力／56000kg×2、50000kg×1、13500kg×4（56000kg×2、50000kg×3、13500kg×4）　180度姿勢変換／0.9秒　主武装／110mm機関砲×4、ビームサーベル×2、ビームマシンガン　※（ ）内はシュツルム・ブースター装着時

MOBILE SUIT GUNDAM F90



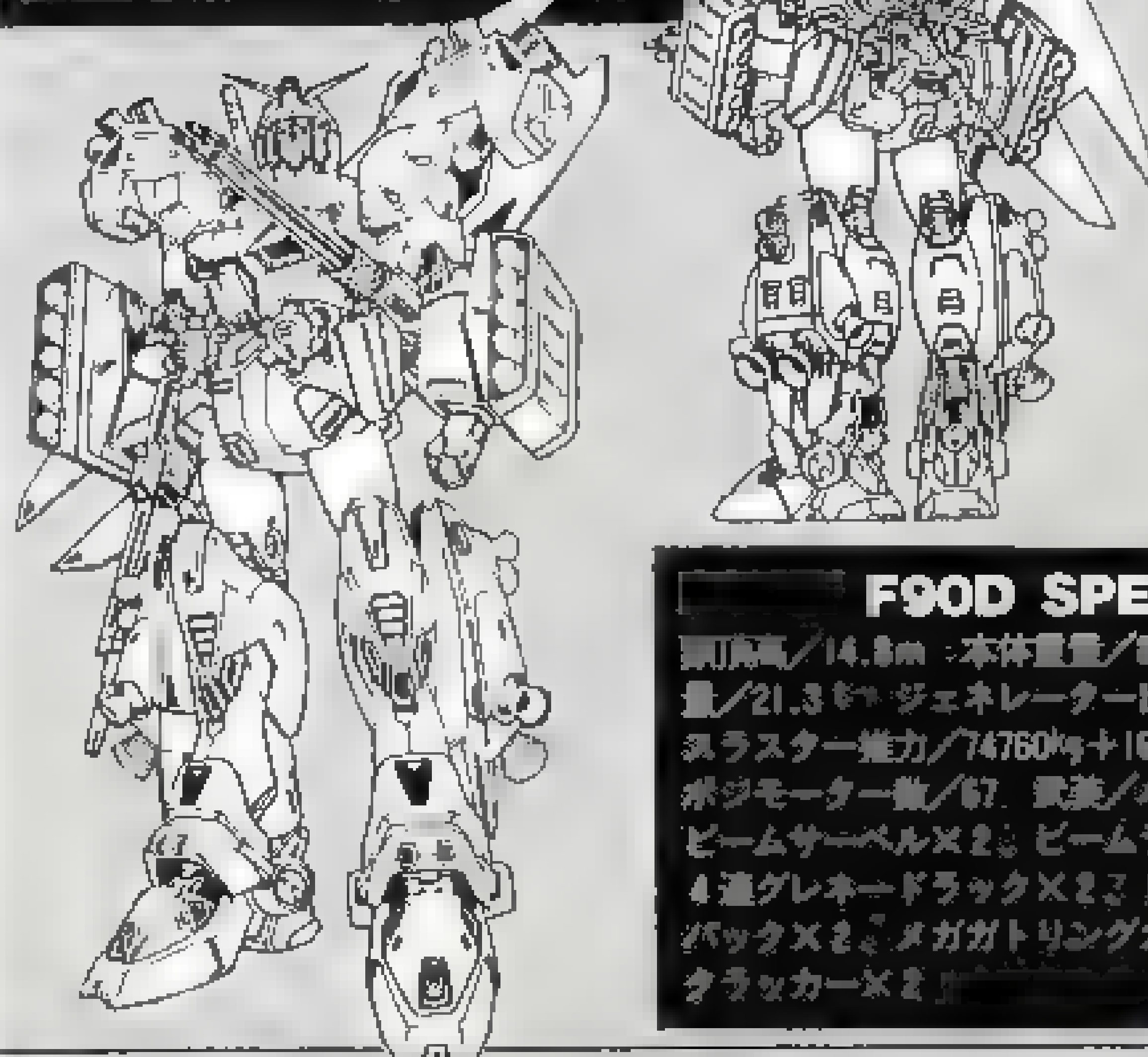
F90 ガンダムF90

F90は極めて機動性に富む「格闘戦仕様」のMSとして開発され、標準装備としてビームライフル1門、ビームサーベル2本、シールド1基を装備している。また、ミッションパック換装によるシステム兵器もある。これは単なるオプションシステムではなく、同一機体が性能の異なる別種のMSになるのと同様である。

F90 SPEC

頭頂高/14.8m、本体重量/7.5t、全備重量/17.8t、ジェネレーター出力/3160KW、スラスター推力/27510kg×2、9870kg×2、アポジモーター数/51、装甲材質/ガンダリウム合金セラミック複合材、ハードポイント数/11、ウエポンラック数/1、武装/用途別、各運用仕様によりフォーマット化

F90D ガンダムF90（デストロイドタイプ）

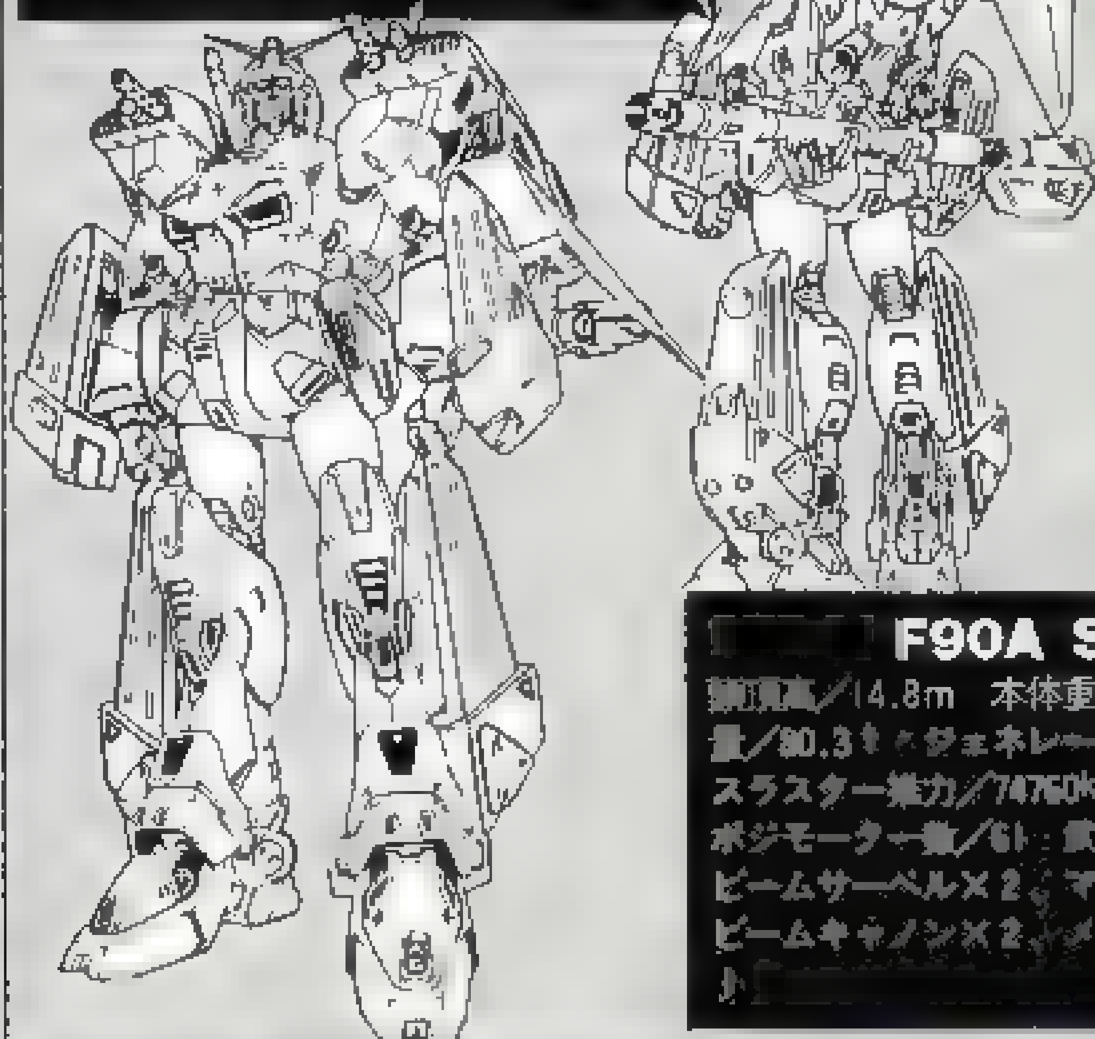


敵主力に対する面制圧を目的とするタイプ。グレネード、MSクラッカー、ロケット弾、重機関砲などの近距離兵器を持つ。

F90D SPEC

頭頂高/14.8m、本体重量/8.9t、全備重量/21.3t、ジェネレーター出力/3160KW、スラスター推力/74760kg+16150kg×4、アポジモーター数/67、武装/バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1、4連グレネードラック×2、5連ロケット弾パック×2、メガガトリングガン×1、MSクラッカー×2

F90A ガンダムF90（アサルトタイプ）

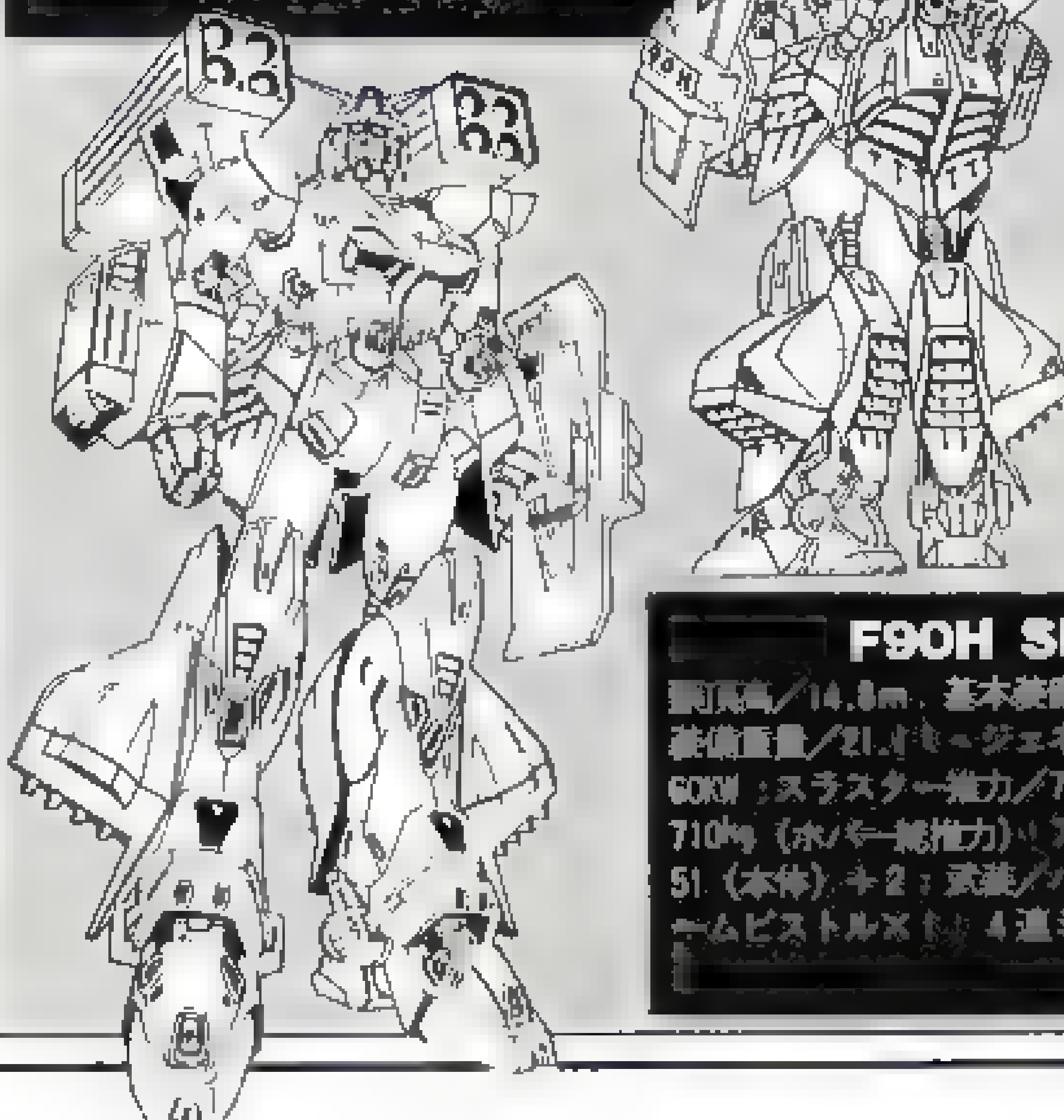


敵陣深く侵攻し、重要拠点にピンポイント攻撃を加えるタイプ。両肩にミノフスキークラフト方式の機動ユニットと大量の推進剤を装備し、飛行を可能にしている。

F90A SPEC

頭頂高/14.8m、本体重量/9.8t、全備重量/20.3t、ジェネレーター出力/3160KW、スラスター推力/74760kg+27510kg×4、アポジモーター数/61、武装/バルカン砲×2、ビームサーベル×2、マシンキャノン×2、ビームキャノン×2、メガビームバズーカ×1

F90H ガンダムF90（ホバータイプ）

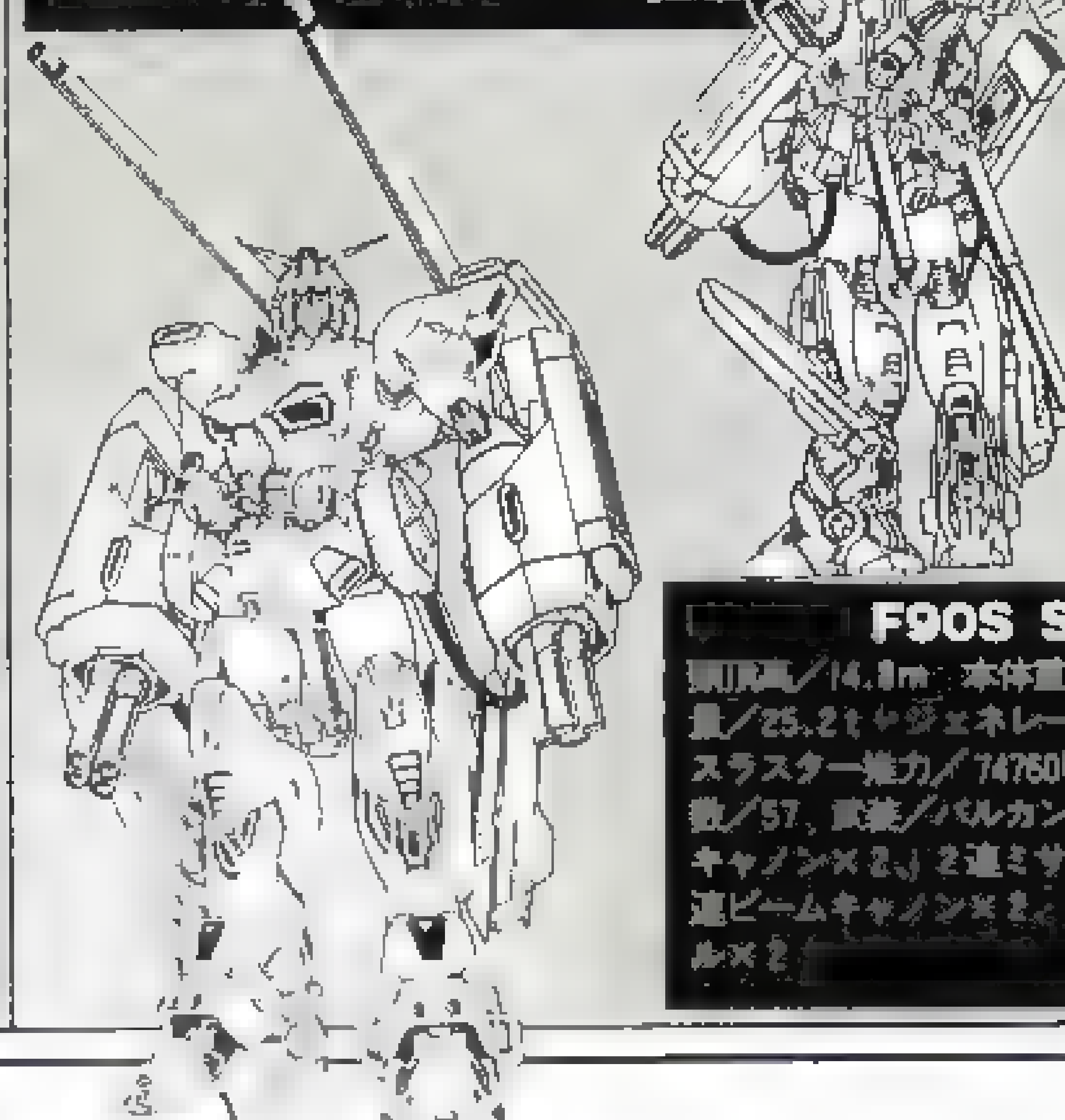


かつての局地戦用MSの傑作機、MS―09シリーズの特性を取り入れたタイプ。ホバー走行による高速移動で迫撃し、攻撃を加えた後に離脱する一撃離脱の攻撃方法をとる。

F90H SPEC

頭頂高/14.8m、基本装備重量/8.6t、全装備重量/21.4t、ジェネレーター出力/3160KW、スラスター推力/74760kg（本体）+47710kg（ホバー総推力）、アポジモーター数/51（本体）+2、武装/バルカン砲×2、ビームピストル×1、4連ミサイルポッド×2

F90S ガンダムF90（サポートタイプ）

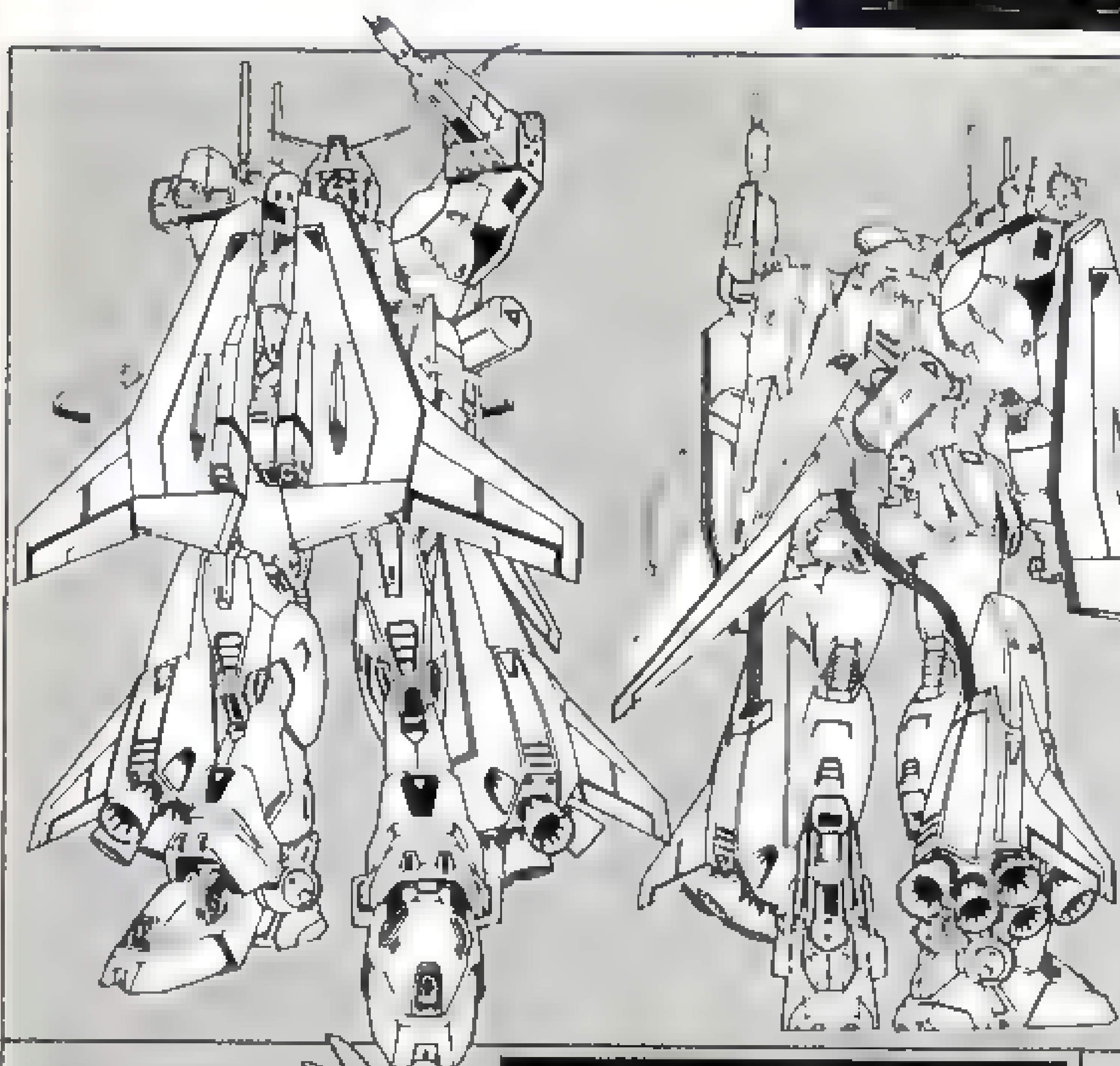


前線で作戦行動を行なう友軍を、遠距離から支援するタイプ。長距離メガビーム砲、レールキャノンなどの長距離兵器と長距離用複合照準器を持っている。

F90S SPEC

頭頂高/14.8m、本体重量/11.3t、全備重量/25.2t、ジェネレーター出力/3160KW、スラスター推力/74760kg、アポジモーター数/57、武装/バルカン砲×2、メガビームキャノン×2、2連ミサイルポッド×2、4連ビームキャノン×2、クルージングミサイル×2

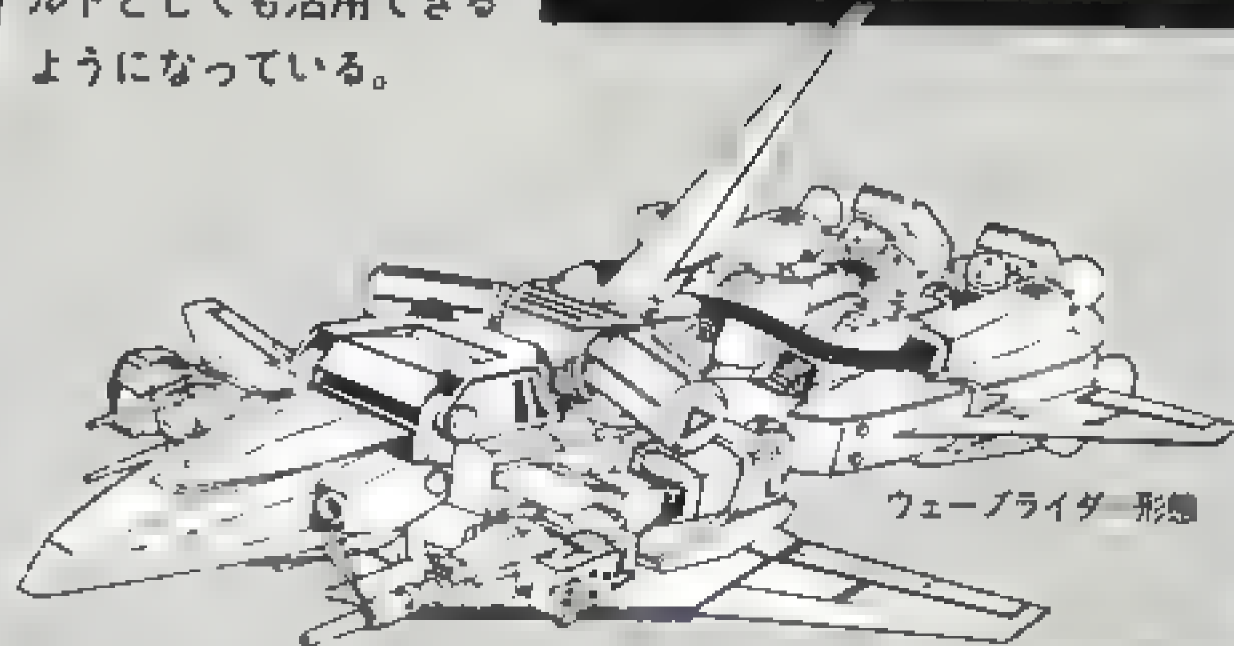
F90P
ガンダムF90
（プランジタイプ）



宇宙用のＭＳの最大の課題である大気圏突入機能。その問題解決を実現するべく開発されたタイプ。増装を展開しリフティング・ボディを形成する。大気圏突入時の高熱に耐えうる両腕のウイング部分は、そのままシールドとしても活用できるようになっている。

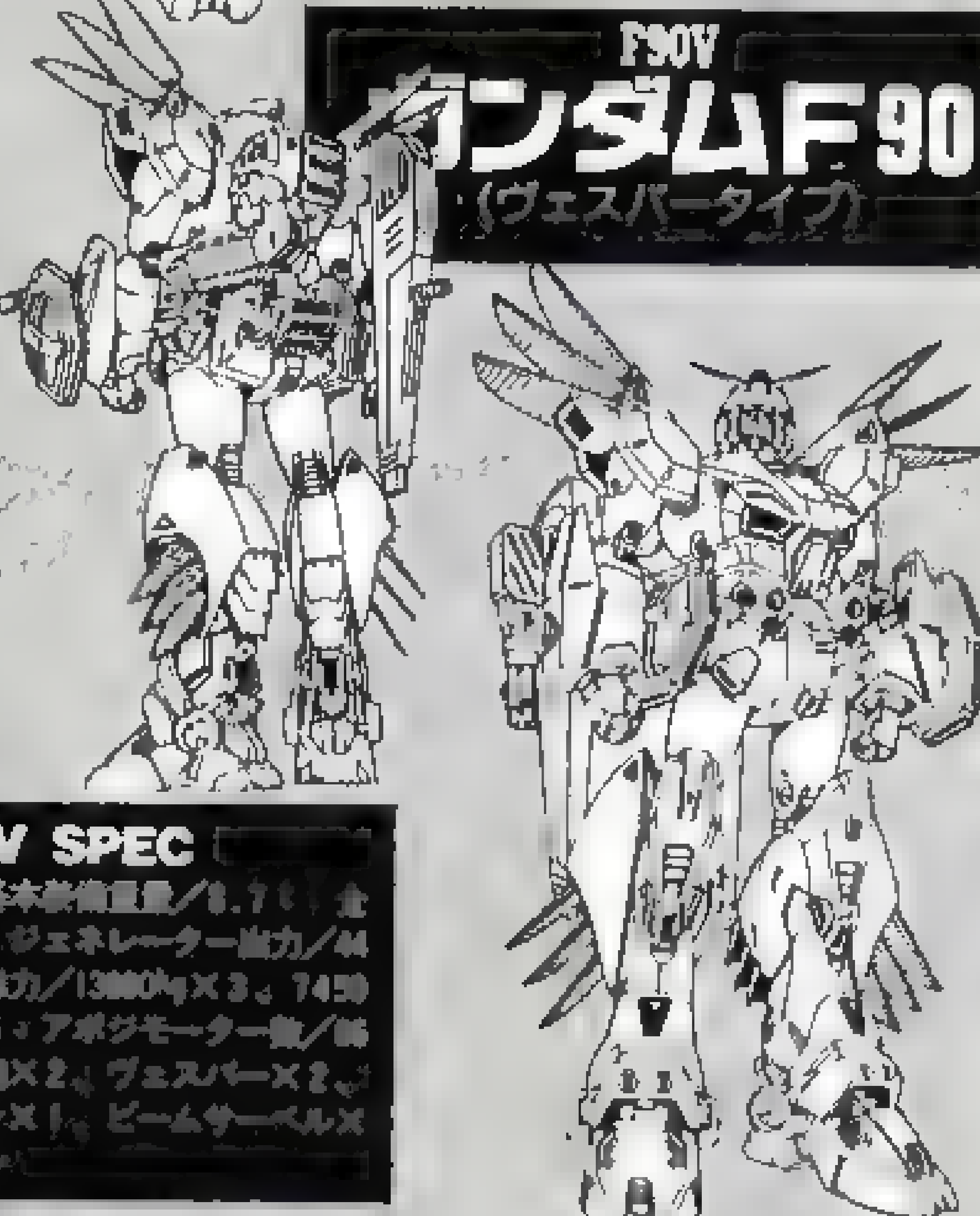
F90P SPEC

頭頂高／14.8m、基本装備重量／10.7ｔ、全装備重量／32.5ｔ、ジェネレーター出力／3160KW、スラスター推力／74780kg（F90本体）+12320kg×10、アポジモーター数／51（F90本体）+20、武装／バルカン砲×2、ビームキャノン×[illegible]


ウェーブライダー形態

F90V
ガンダムF90
（ヴェスパータイプ）

新たなる連邦軍の主力ＭＳのテストベースとして開発されたタイプ。肩と脚部の安定翼が独特なフォルムを形成し、ビームシールドやヴェスパーなど、その後のＦ91の開発に生きている。

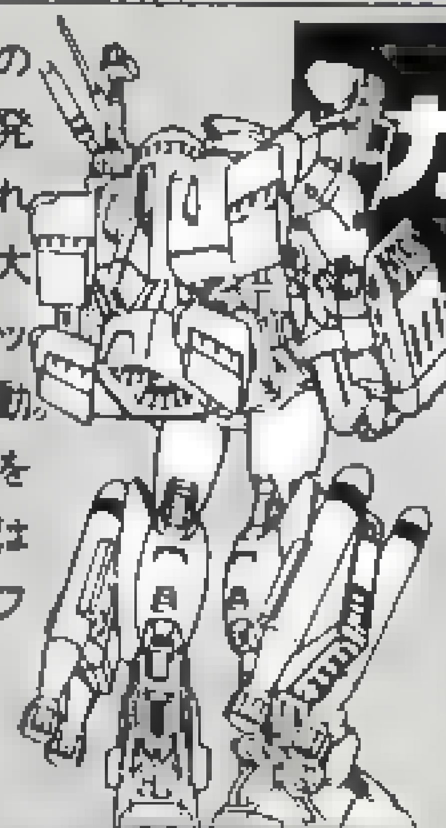


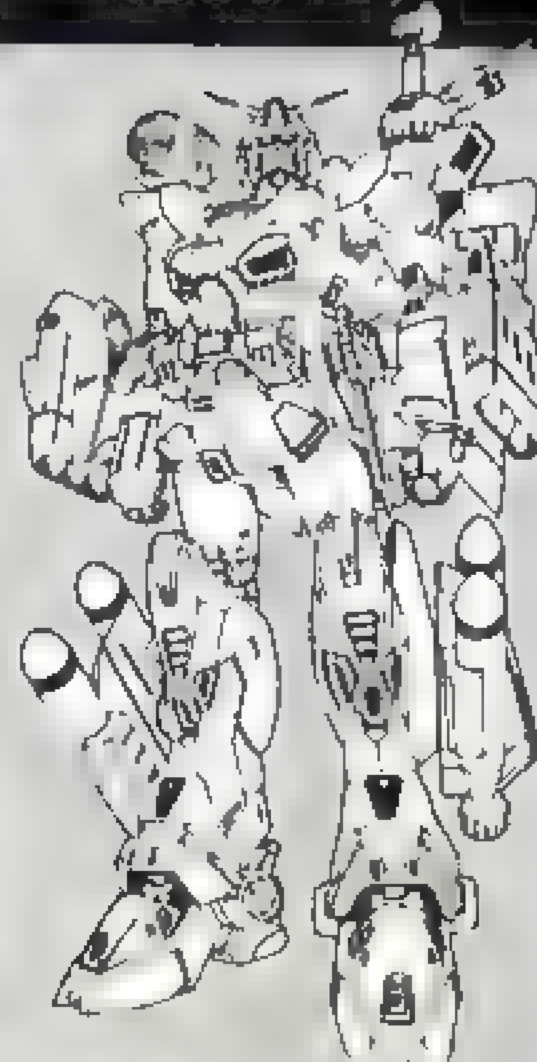
F90V SPEC

頭頂高／14.8m、基本装備重量／8.7ｔ、全装備重量／21.5ｔ、ジェネレーター出力／4420KW、スラスター推力／13800kg×3、7450kg×3、5200kg×6、アポジモーター数／86、武装／バルカン砲×2、ヴェスパー×2、メガガトリングガン×1、ビームサーベル×2、ビームライフル[illegible]

F90M
ガンダムF90
（マリンタイプ）

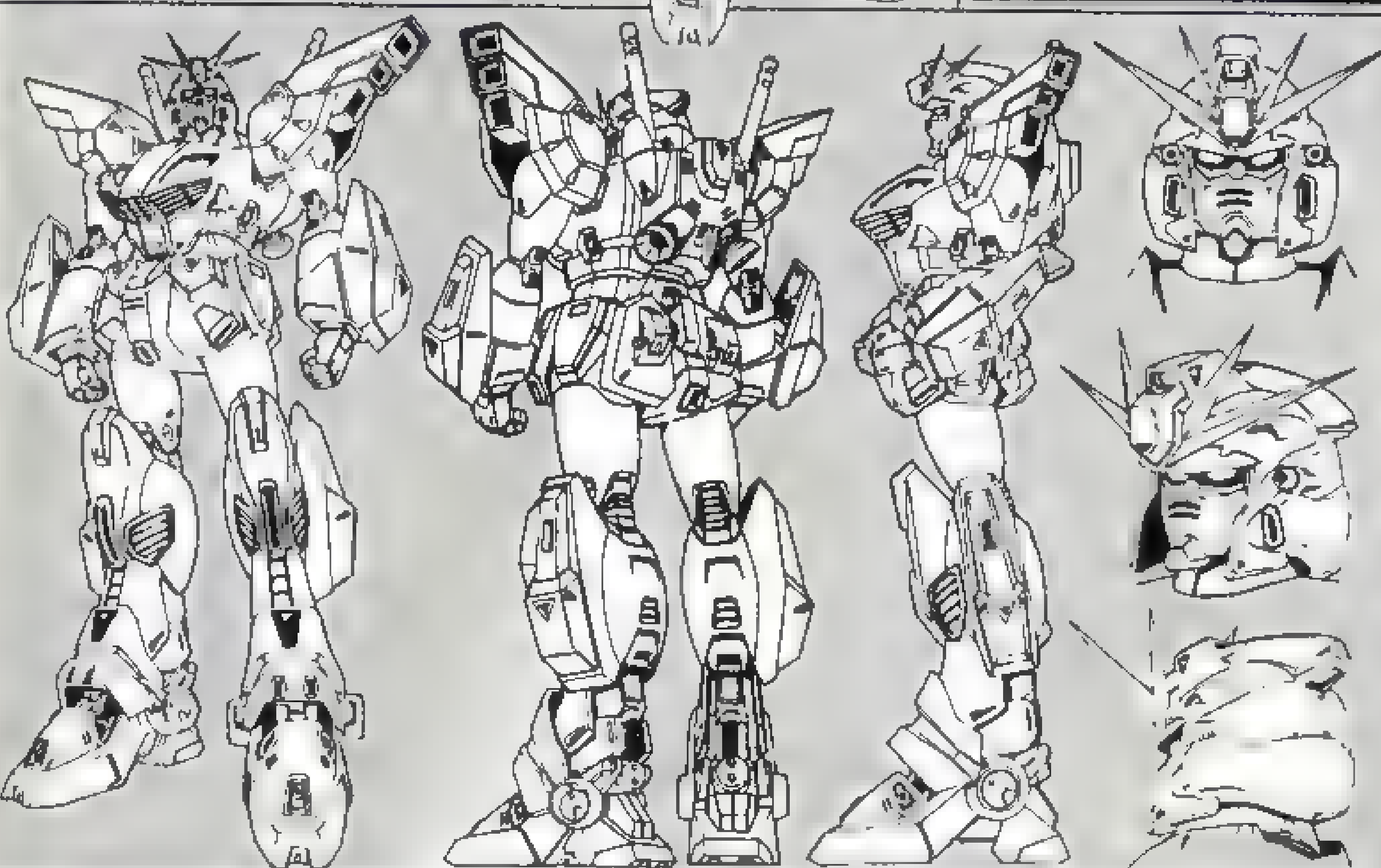
アクアＧＭ以来の水陸両用ＭＳの開発計画によって生まれたタイプ。背部の大型ハイドロ・ジェットで水中を高速移動。各種魚雷と水中銃を装備、接近戦用にはコンバット・ナイフも装備している。





F90M SPEC

頭頂高／14.8m、基本装備重量／9.5ｔ、全装備重量／22.5ｔ、ジェネレーター出力／3160KW、スラスター総推力／74780kg（本体）、60540kg（バックパック装備時）、アポジモーター数／51（本体）+14、武装／バルカン砲×2、3連マリンロケットパック×2、ホーミングトーピドー×4、6連アローシューター×1、コンバットナイフ×[illegible]



F90Ⅰ
ガンダムF90Ⅰ

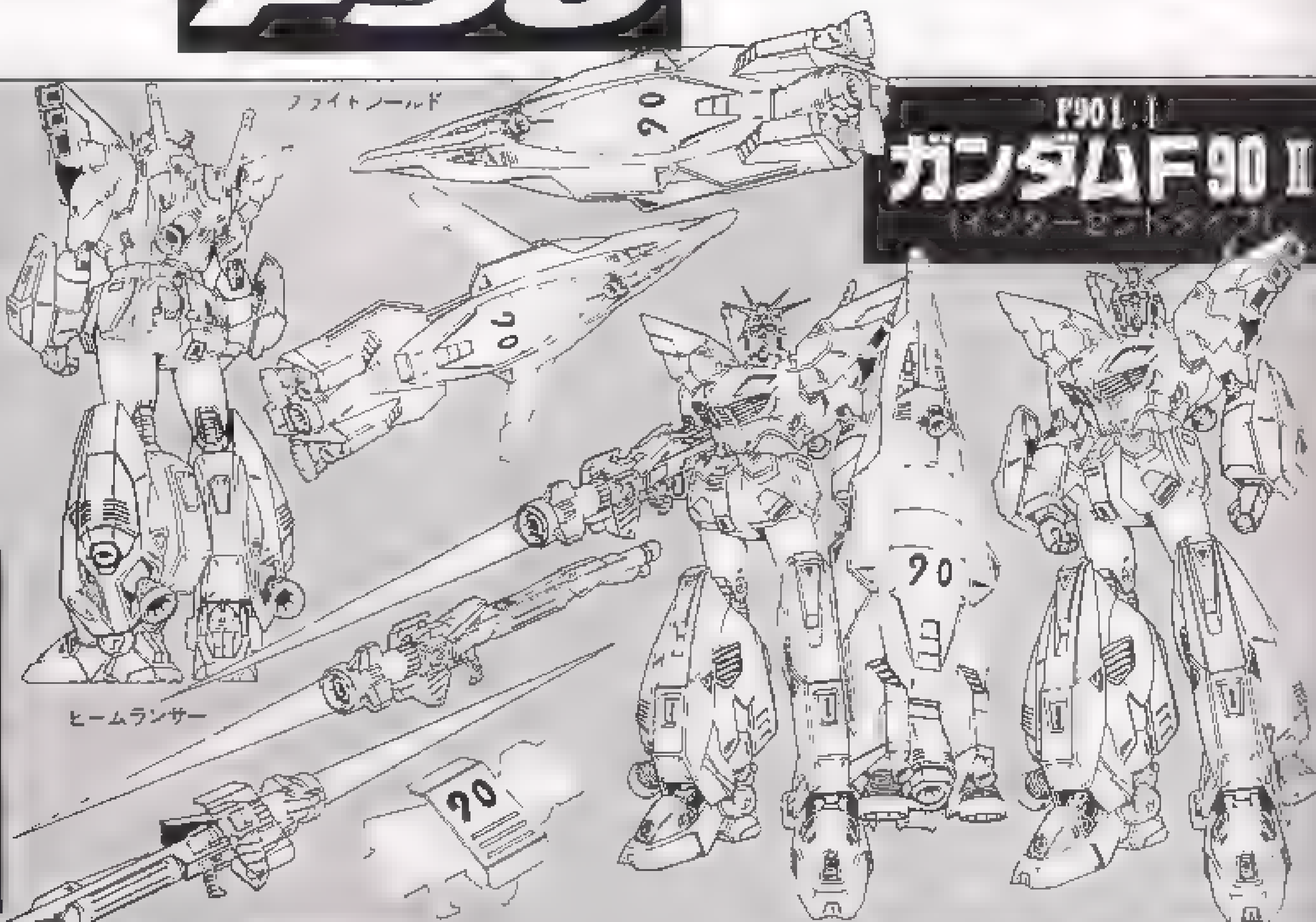
オールズモビル側に奪取されたＦ90２号機を連邦軍が回収、再生した機体。ほぼ完全に破損していた両脚部を刷新、新型のジェネレーターを搭載し、メインコンピュータは次期試作ＭＳ、Ｆ91に搭載予定だったバイオコンピュータが試験的に使用されている。

F90Ⅰ SPEC

頭頂高／15.1m、本体重量／7.7ｔ、全備重量／18.4ｔ、装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材、ジェネレーター出力／3080KW、スラスター推力／30610kg×2、9870kg×2、アポジモーター数／80、ハードポイント数／10、ウェポンラック数／[illegible]、武装／内蔵バルカン砲×2、ビームサーベル×2、その他、用途別、各運用仕様によりフォーマット化、詳細は、別マニュアル参照のこと。

F90ⅡⅠ
ガンダムF90Ⅱ
（インターセプトタイプ）

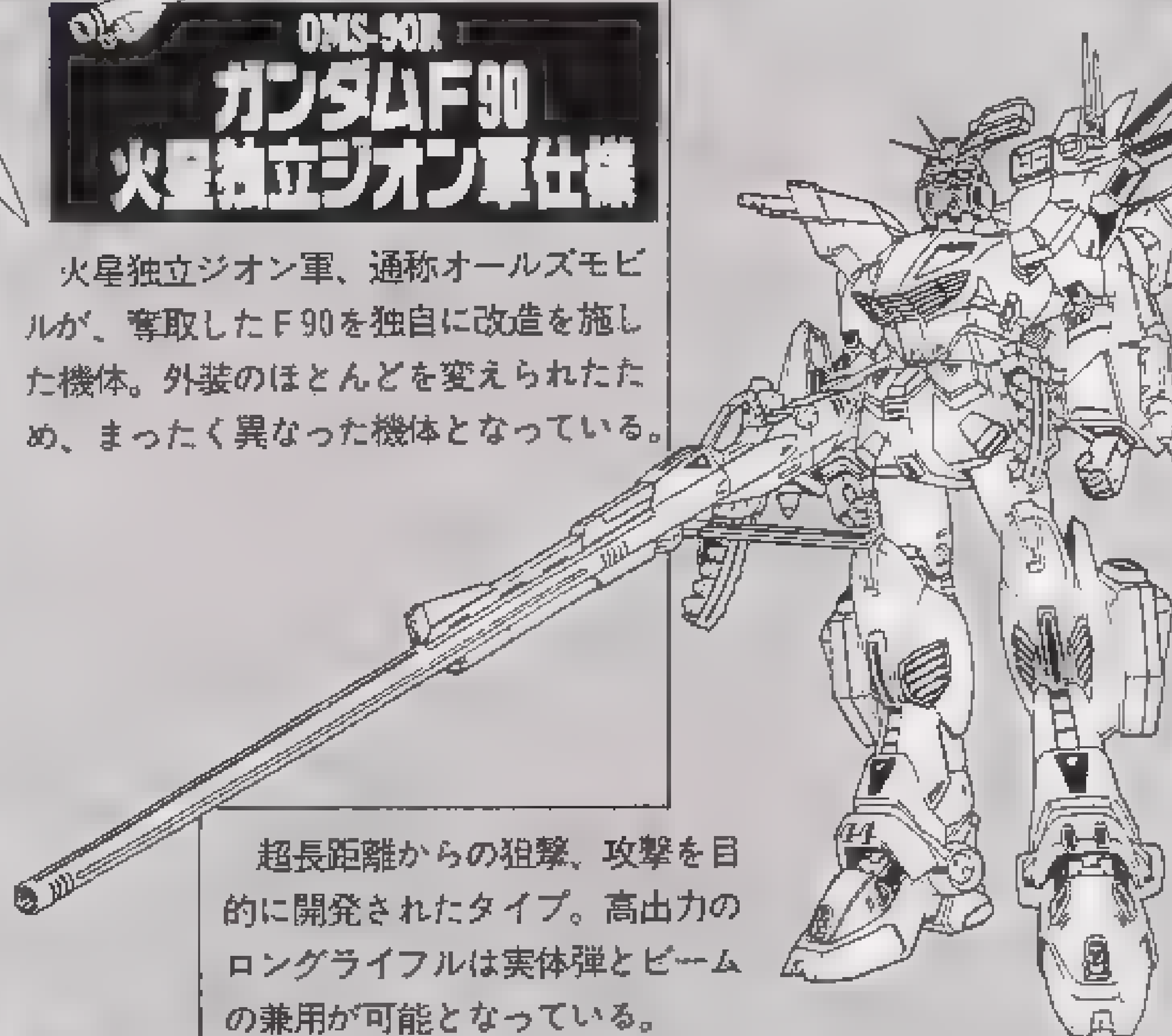
敵の迎撃、追撃を主任務として開発されたオプションである。構成としては本タイプの最大の目玉である単独飛行ユニット、フライトシールド、両脚部に接続する推力増加ユニット。そして専用武器であるビームランサーの3種からなっている。



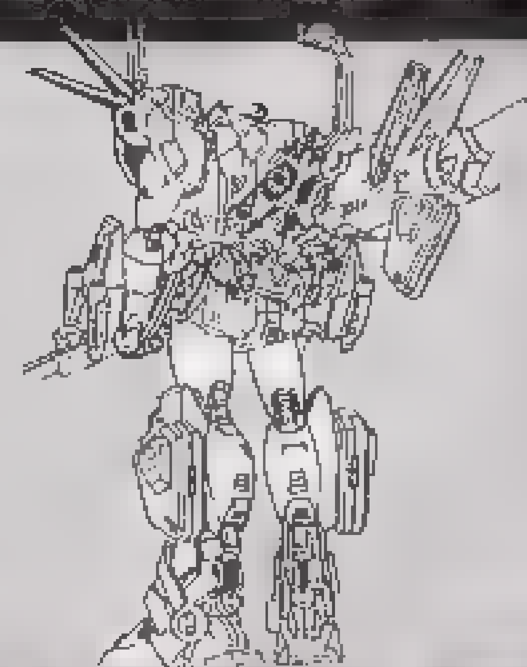
F90ⅡⅠ SPEC
頭頂高／15.4m、基本装備重量／9.?t、全備重量／29.6t、ジェネレーター出力／4150kW、スラスター推力／27700kg×2＋17970×4（本体）27840kg×2＋5120kg×[illegible]（フライトシールド部）、装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材、アポジモーター数／58（本体）＋5（フライトシールド部）、武装／バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームランサー×1、メガマシンキャノン×2（フライトシールド搭載）

OMS-90R
ガンダムF90 火星独立ジオン軍仕様

火星独立ジオン軍、通称オールズモビルが、奪取したＦ90を独自に改造を施した機体。外装のほとんどを変えられたため、まったく異なった機体となっている。



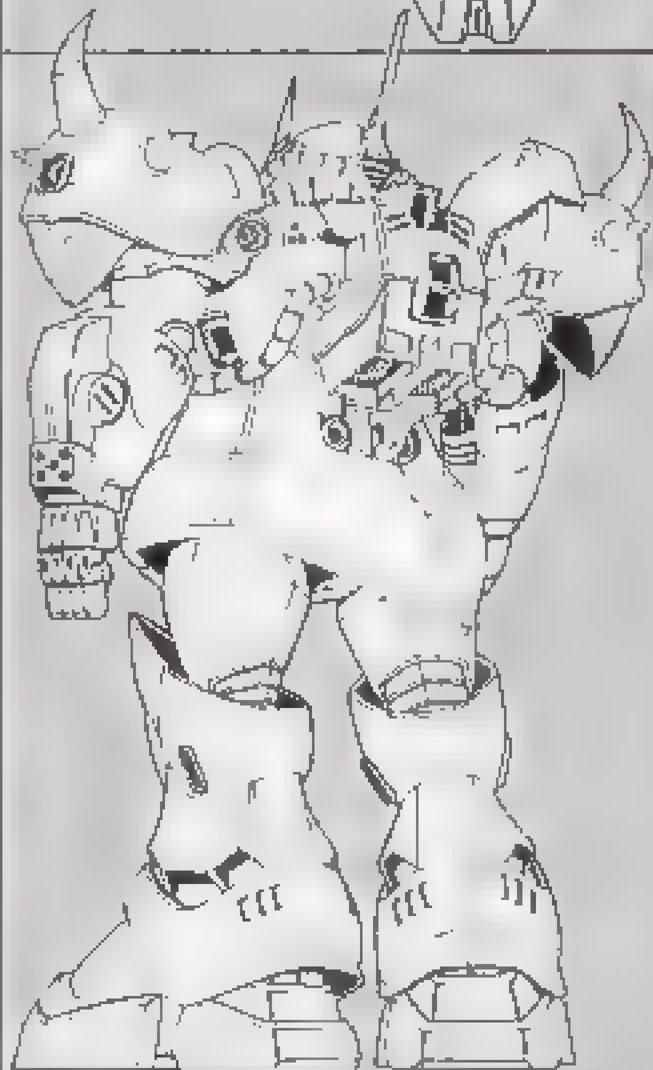
F90ⅠL
ガンダムF90Ⅰ
（ロングレンジタイプ）

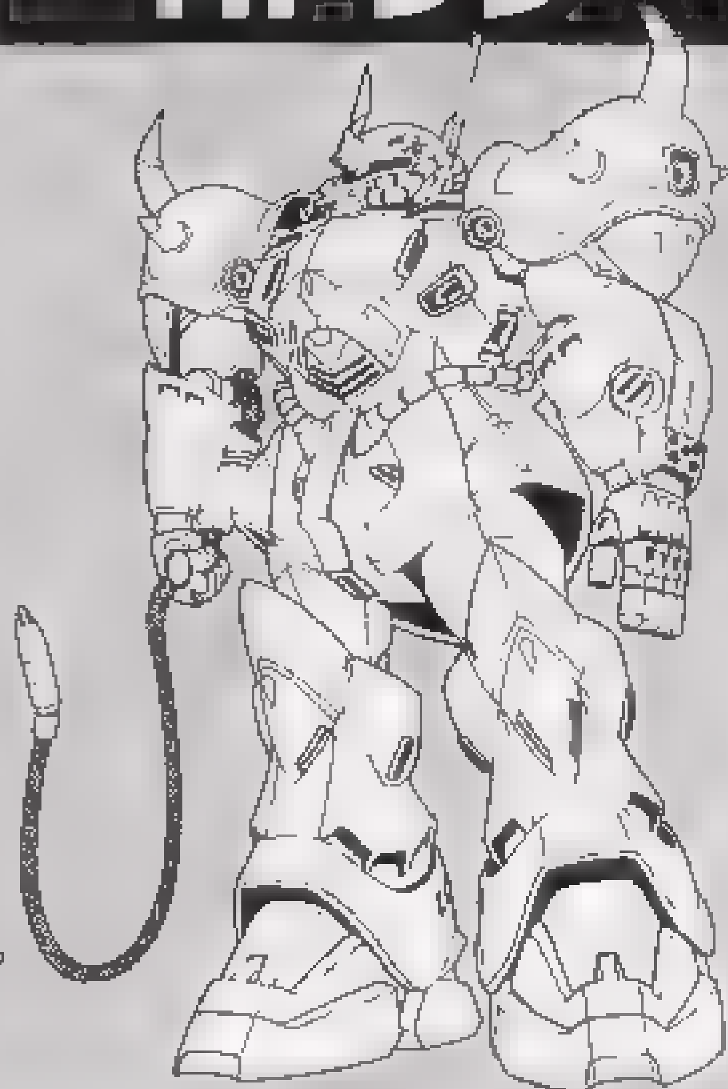


超長距離からの狙撃、攻撃を目的に開発されたタイプ。高出力のロングライフルは実体弾とビームの兼用が可能となっている。

F90ⅠL SPEC
頭頂高／15.?m、基本装備重量／[illegible]、全装備重量／27.27t、ジェネレーター出力／4290kW、スラスター推力／22560kg×4＋9870kg×2、アポジモーター数／58、武装／バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ロングライフル×1、連装ミサイルランチャー×2

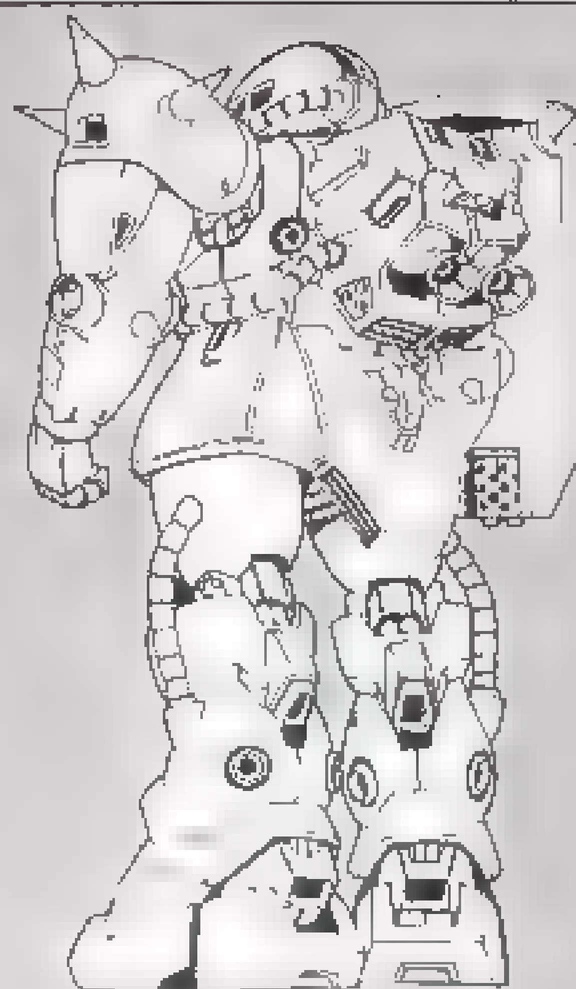
OMS-07RF
RFグフ

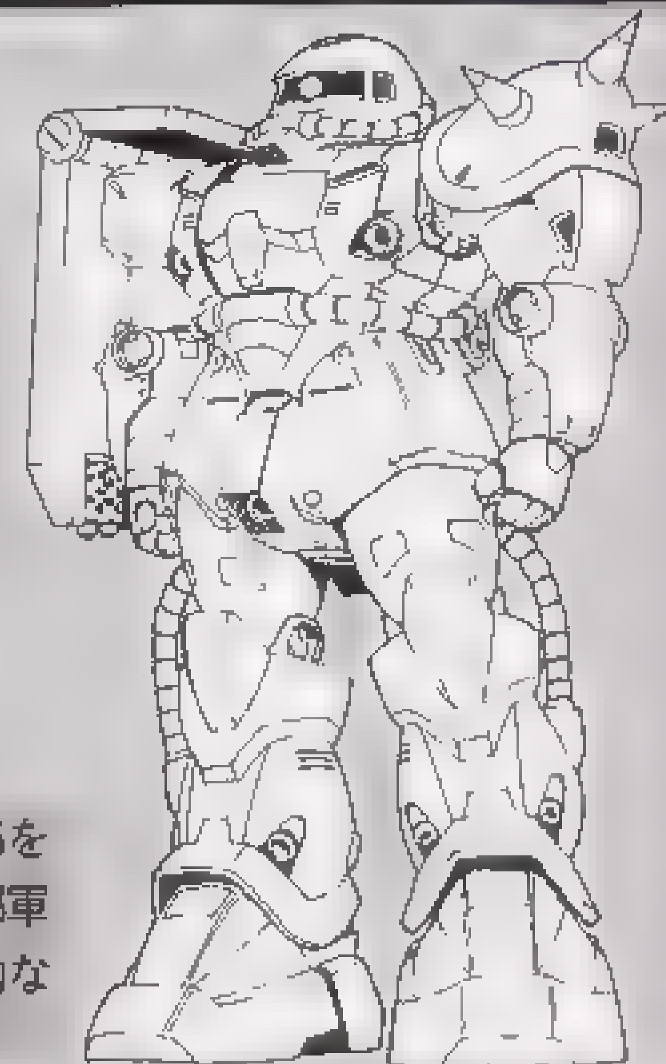




陸戦用に開発されたジオン軍のＭＳ、グフをリファインした機体。ヒートロッドにビーム兵器を組込むなど、攻撃力は向上している。

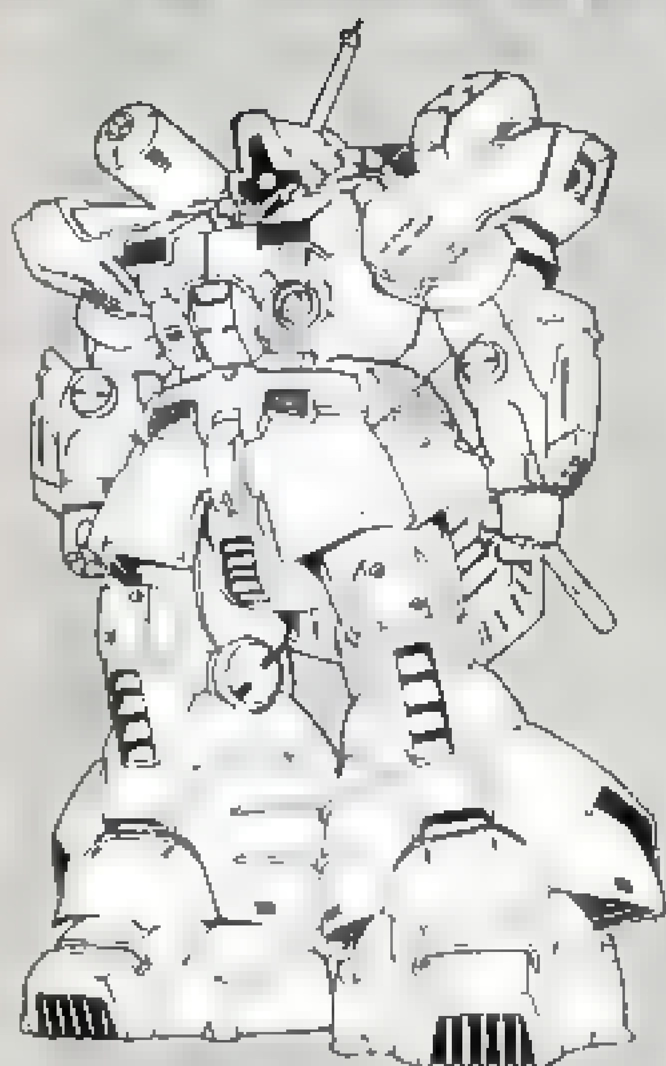
OMS-06RF
RFザク





旧ジオン軍の名量産機、ＭＳ—06を模したオールズモビルのＭＳ。連邦軍に反抗するオールズモビルの主力的なＭＳとなっている

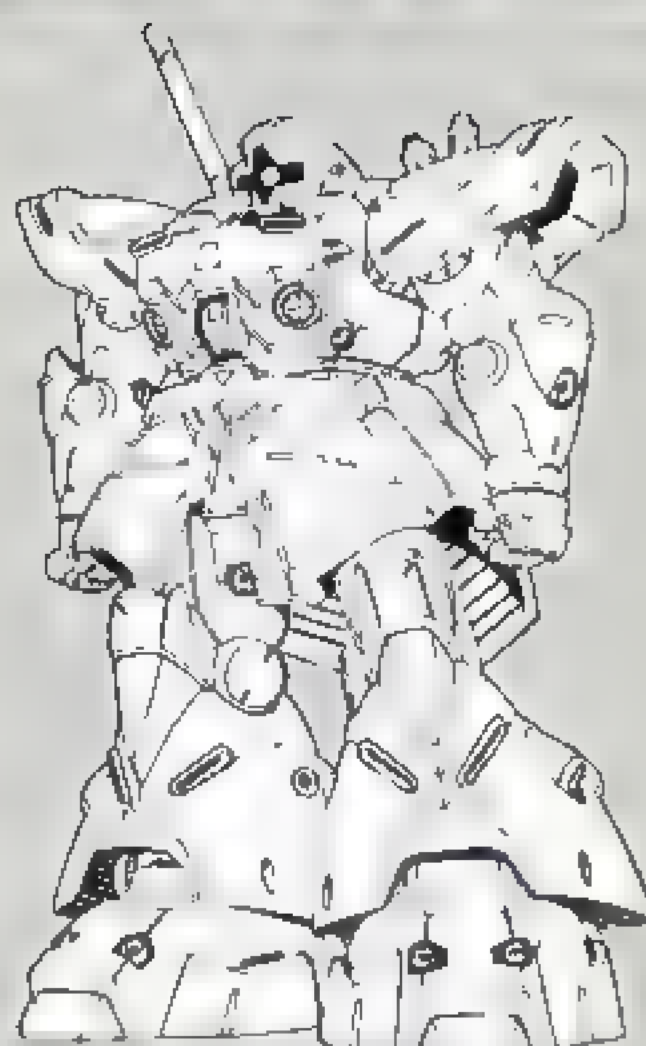
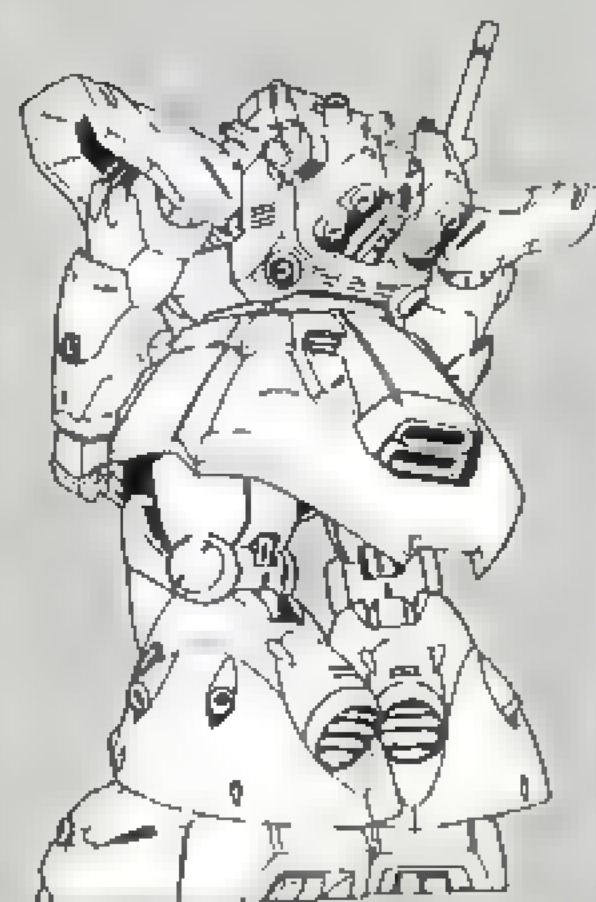
OMS-09DRF RFデザートドム



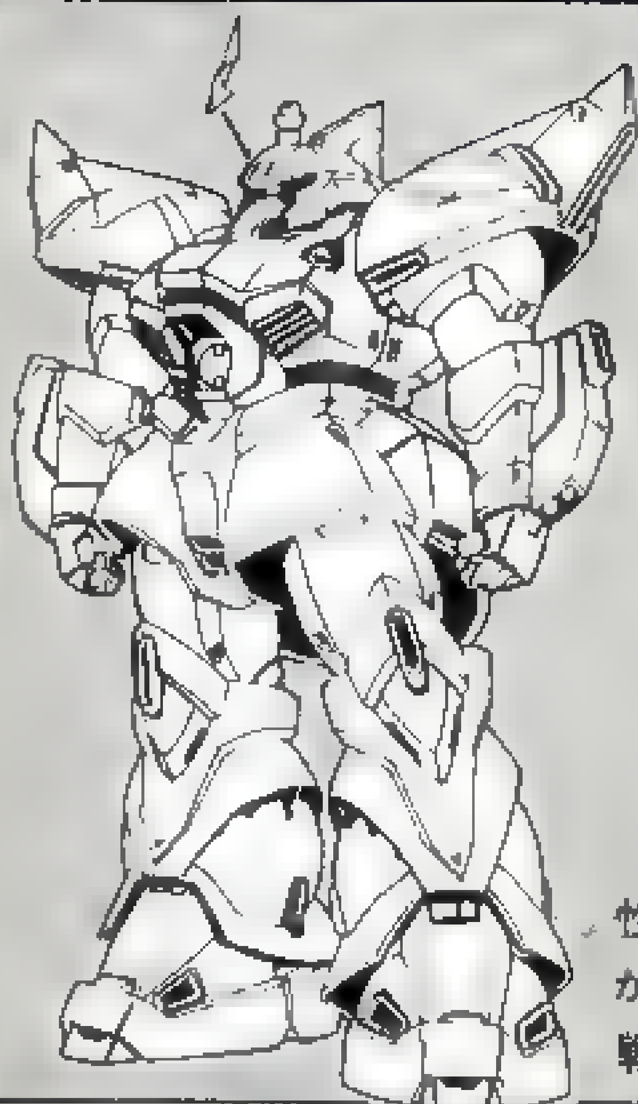
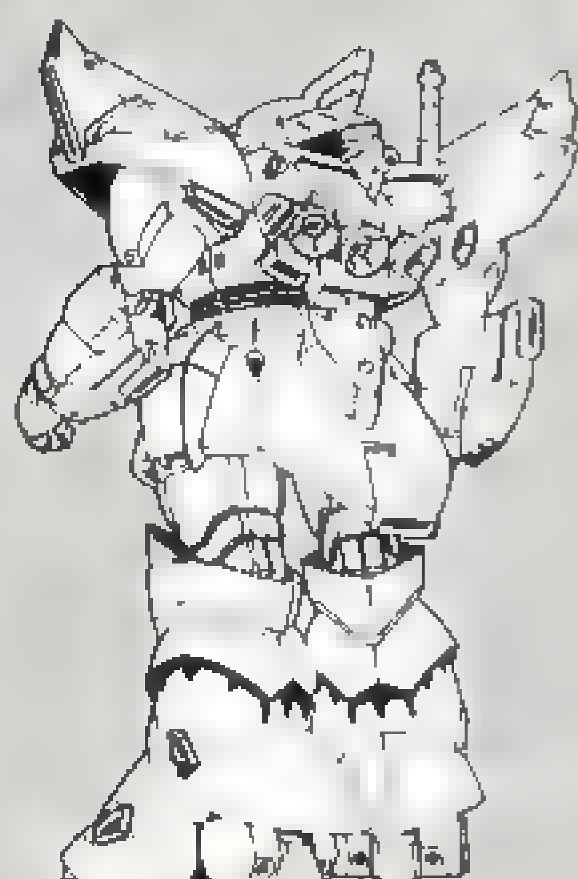

自然環境の苛酷な砂漠での戦闘を目的に開発された機体で、脚部の出力を強化して高速移動が可能になったバリエーション機。

OMS-09RF RFドム

宇宙戦用の量産型ＭＳ。以前のドムより装甲部が厚くなっている。ビームライフル、ビームセイバー、ビームランチャー、などの武装を施している。

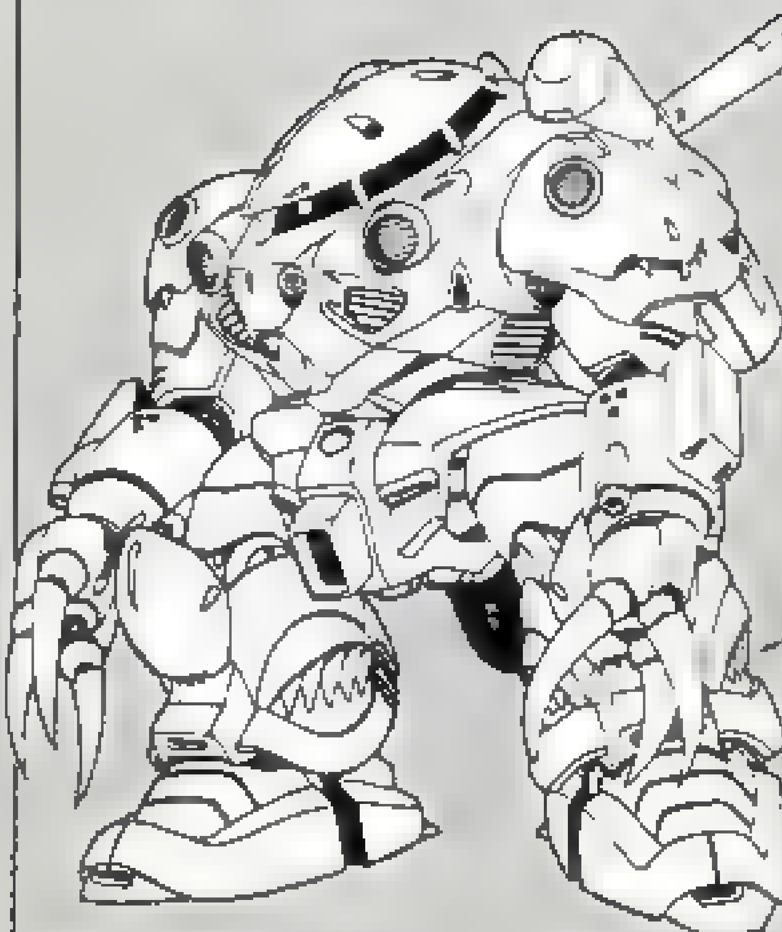
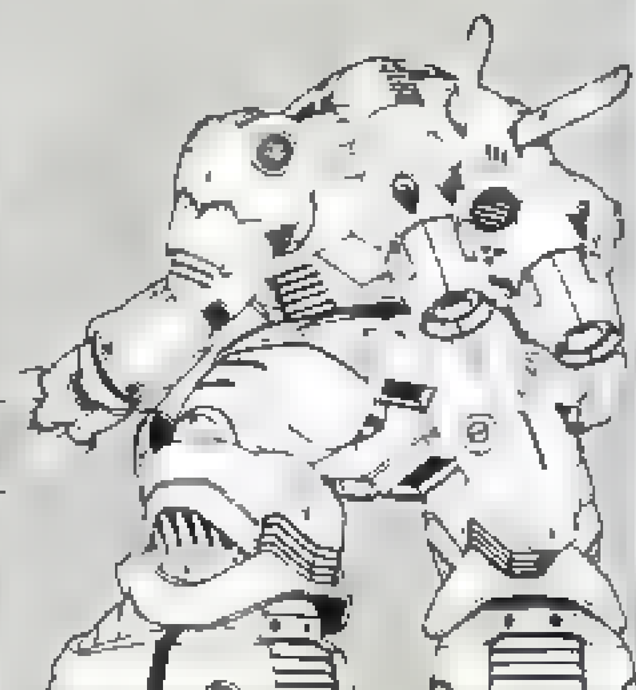
OMS-14RF RFゲルググ

ＭＳ—06ザク・シリーズを上回る高性能を持つ機体ではあるが、生産台数が少ないため、上級士官を優先して実戦に配備している。

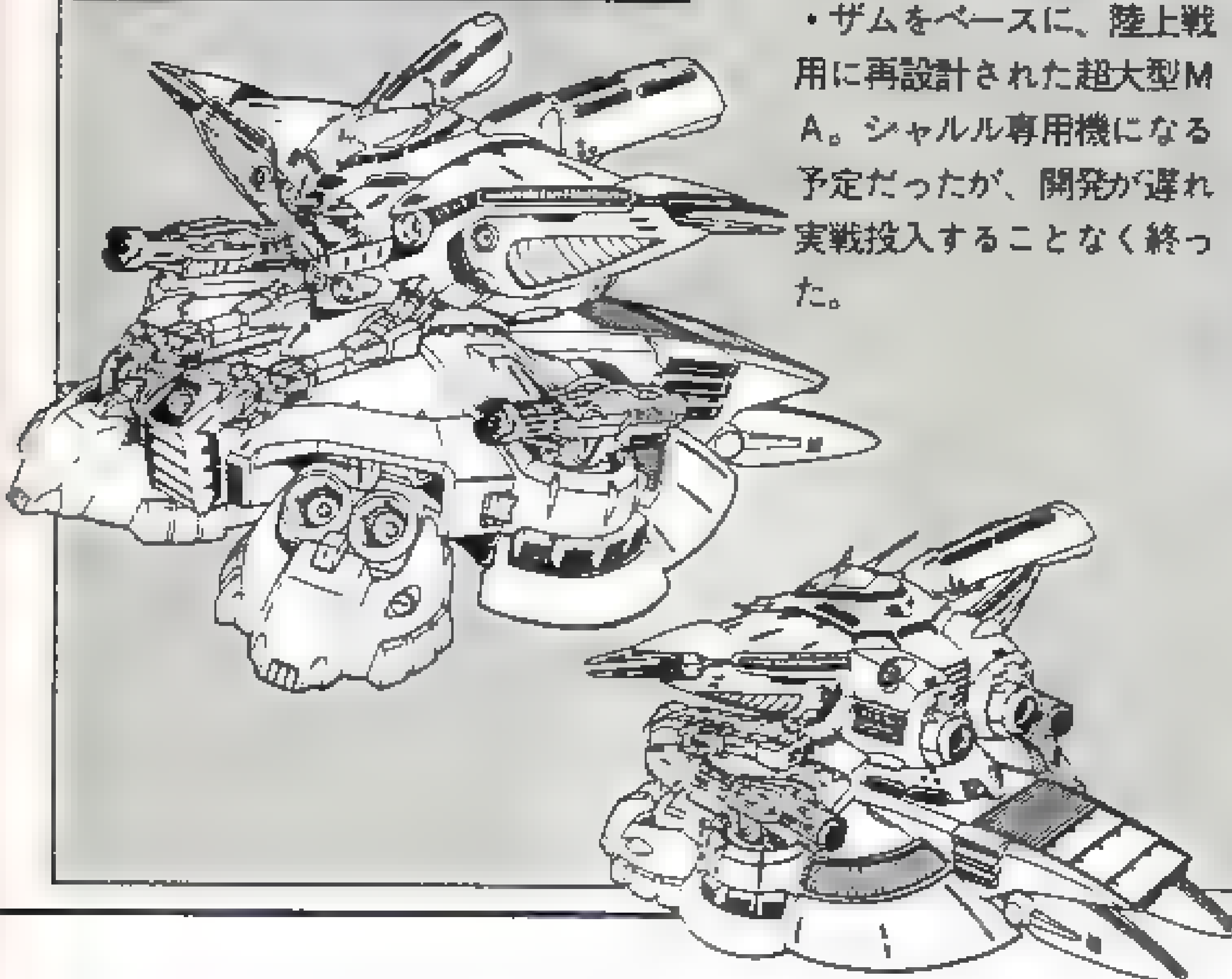
OMSM-07RF RFズゴック

元来、水陸両用のＭＳとして開発されたＭＳであるが、陸上戦での機動力を特に強化された機体。両腕のクロー部分は、接近戦において効果を上げるように、加熱して目標を引き裂くヒートクローに変更されている。

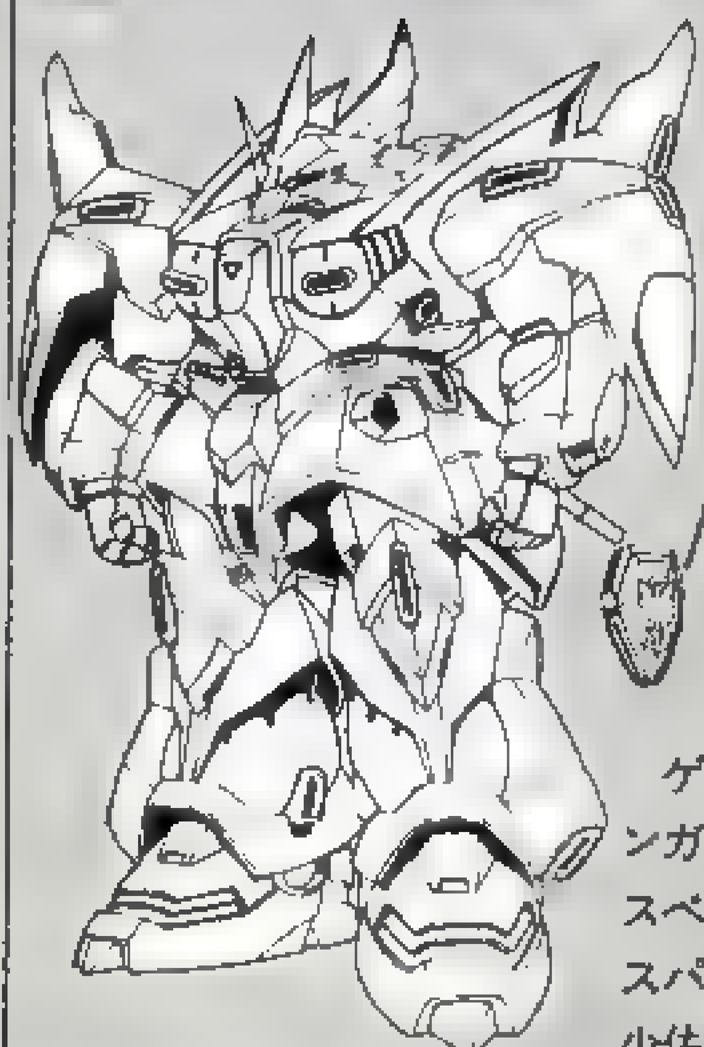
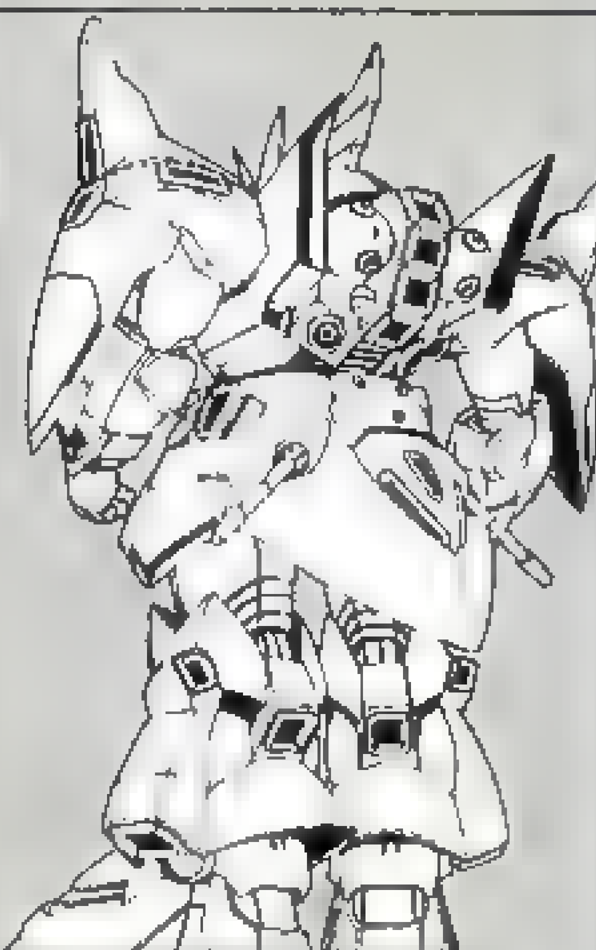



OMAX-01 グランザム

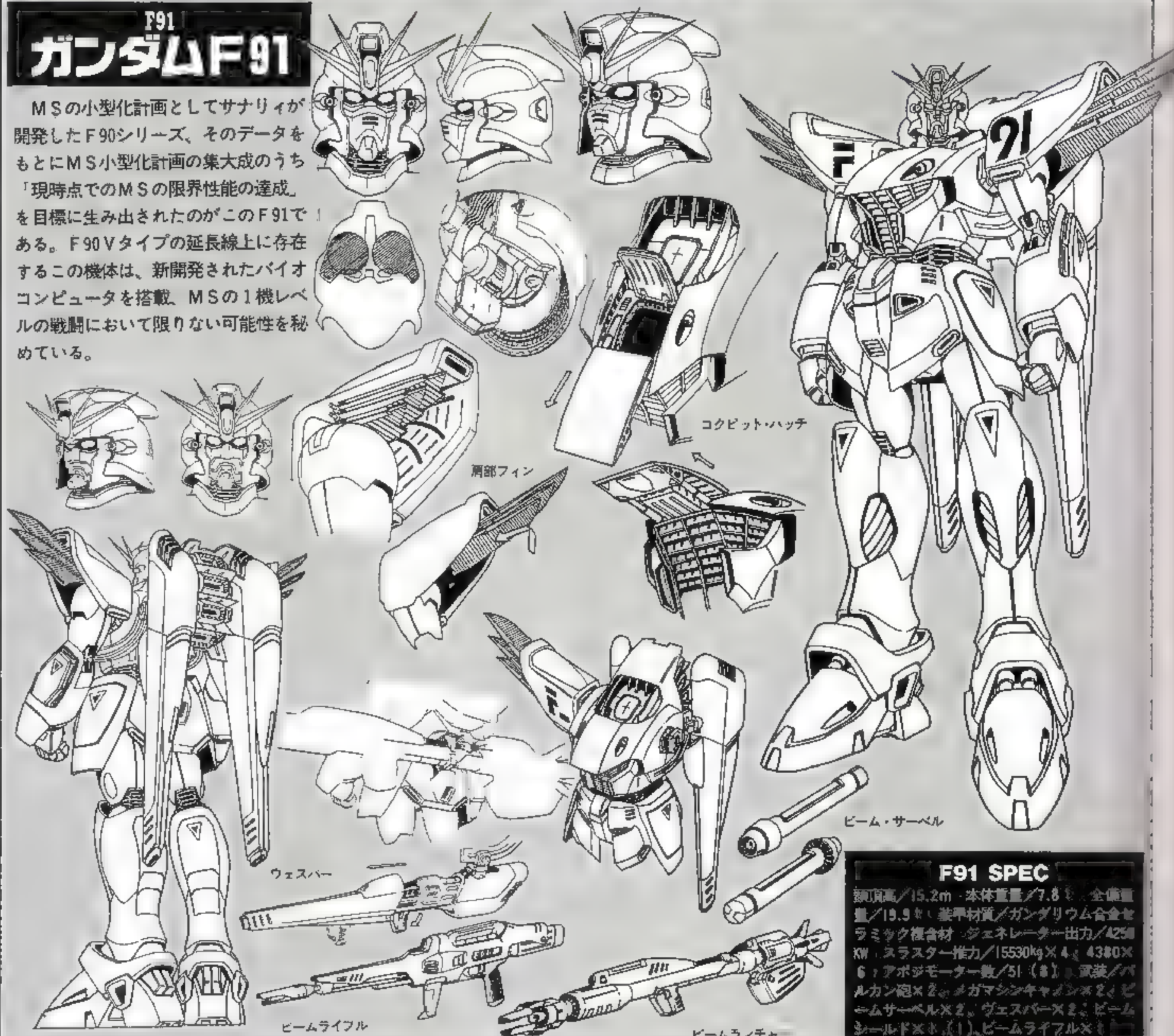
オールズモビル軍が所有していた、一年戦争時に開発された大型機動兵器ビグ・ザムをベースに、陸上戦用に再設計された超大型ＭＡ。シャルルル専用機になる予定だったが、開発が遅れ実戦投入することなく終った。



OMS-14SRF シャルルル専用ゲルググ

ゲルググをベースに、クロスボーン・バンガードの最新技術を導入して開発されたスペシャルＭＳ。オールズモビル軍のエースパイロット、シャルルル・ロウチェスター少佐の専用機である。

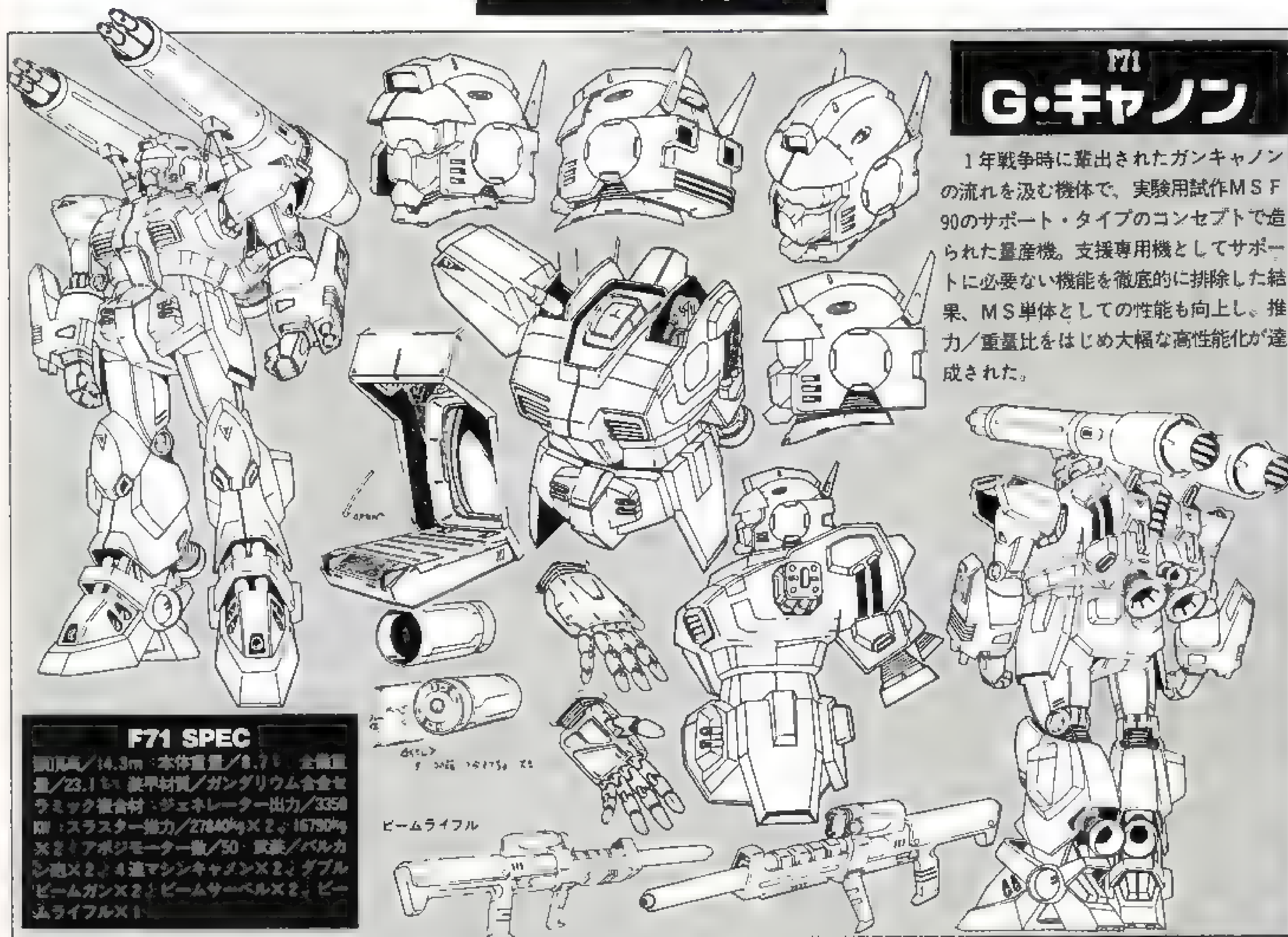


U・C・0123年のモビルスーツ

宇宙世紀も百年代を越えたこの頃、0079年を始めとするジオニズムを骨幹に持つスペースノイドの強硬派による連邦への反抗活動もようやく、段落の様相を見せていた。そんな宇宙戦争の中で生まれ、発展してきた機動兵器、ＭＳにも大きな転機が訪れる。0087年頃から始まった機体能力の万能化が進化の袋小路へと陥っていたのだ。変形機能、戦艦をも凌駕する火力、惑星間に達しようかという航続距離、大気圏内での飛行能力、サイコミュ兵器の搭載など、その数種、あるいはすべてを備えようとしたとき、単体での頭頂高が30ｍにも達する機体も現われ、ＭＳは怪物的サイズになっていた。こうなると、整備などを含めた運用にも戦艦クラスにも匹敵する装備が必要になり、ＭＳの運用そのものが不可能になりかねなかった。連邦軍上層部は、当初の概念である装備を交換することによりあらゆる状況に対応する人型の機動兵器であるＭＳを再度構築することを決定した。アナハイム・エレクトロニクスの独占体制に対する懸念も以前より取沙汰されていたので、新ＭＳの開発は海軍戦略研究所（Ｓ・Ｎ・Ｒ・Ｉ・サナリィ）で行なわれることになったＦ（フォーミュラー）と名づけられたこのシリーズ最初の90ナンバーの機体は、機体各所の装置を換装することにより26通りの仕様に対応するＭＳになった。さらに機体構造の見直しにより、かつてのＭＳの平均サイズ（約18ｍ）よりさらに小型（約15ｍ）のサイズを獲得する。期待以上の性能に連邦軍は、仕様を整理した上で戦闘型（Ｆ91）と攻撃型（Ｆ70）の製造を決定した。しかし、ＡＥ社側のごり押しもあり、新量産機の生産はＡＥ社と共同の形となった。ＭＳ業界の大きな変転とは逆に、人類社会は停滞と退廃を示していた。反対勢力がいなくなり連邦上層部の腐敗はより進行していた。地球至上主義は強まり、スペースノイドに対する圧迫は強まった。そんな体制に対して、再び反抗する勢力が現われた。人類は選ばれた人間により統括されるべきというコスモ貴族主義を掲げたクロスボーン・バンガード（Ｃ・Ｖ）である。宇宙世紀の初期から発展してきた企業体、ブッホ・コンツェルンを母体に持つＣ・Ｖは、政治結社的な性格を持ち理想の社会実現のため、じっくりと準備を進めていた。そして、ＭＳの小型化にも早くから着目していた。機動兵器の大型化が[illegible]おいて無理が出ることを[illegible]よくわかっていたのである。また、企業体であるか[illegible]いが開発するためひとつひとつの機体の経済性を考慮に入れなくてもよかった。連邦軍がジェガン・タイプの改良を論議していた頃、すでにＣ・Ｖは小型ＭＳの試作型であるデッサ・タイプを完成させている。この機体を元にして、それぞれの使用状況に合わせたＭＳを開発していった。ジェネレーターを機体外に設定し、出力系を機体各所に設置、高出力を維持しながら小型化することができた。機体外に設定したジェネレーターを、シェルフ・ノズルやフィン・ノズルなどの可動式のスラスターに発展させ、機体の運動能力を向上させた。こうして、質の高い軍団として完成したＣ・Ｖは、連邦に対する侵攻を開始する。サイド４に新設されたコロニー群、フロンティアを破竹の勢いで制圧したＣ・Ｖは、ここに理想の国家、コスモ・バビロニアの建国を宣言した。さらに、月から出撃した連邦の援軍を撃破、内外にＣ・Ｖの強さを知らしめた。宇宙世紀0123年、新たな動乱の時代が幕をあけた。

F71
G・キャノン

1年戦争時に輩出されたガンキャノンの流れを汲む機体で、実験用試作MSF90のサポート・タイプのコンセプトで造られた量産機。支援専用機としてサポートに必要ない機能を徹底的に排除した結果、MS単体としての性能も向上し、推力／重量比をはじめ大幅な高性能化が達成された。

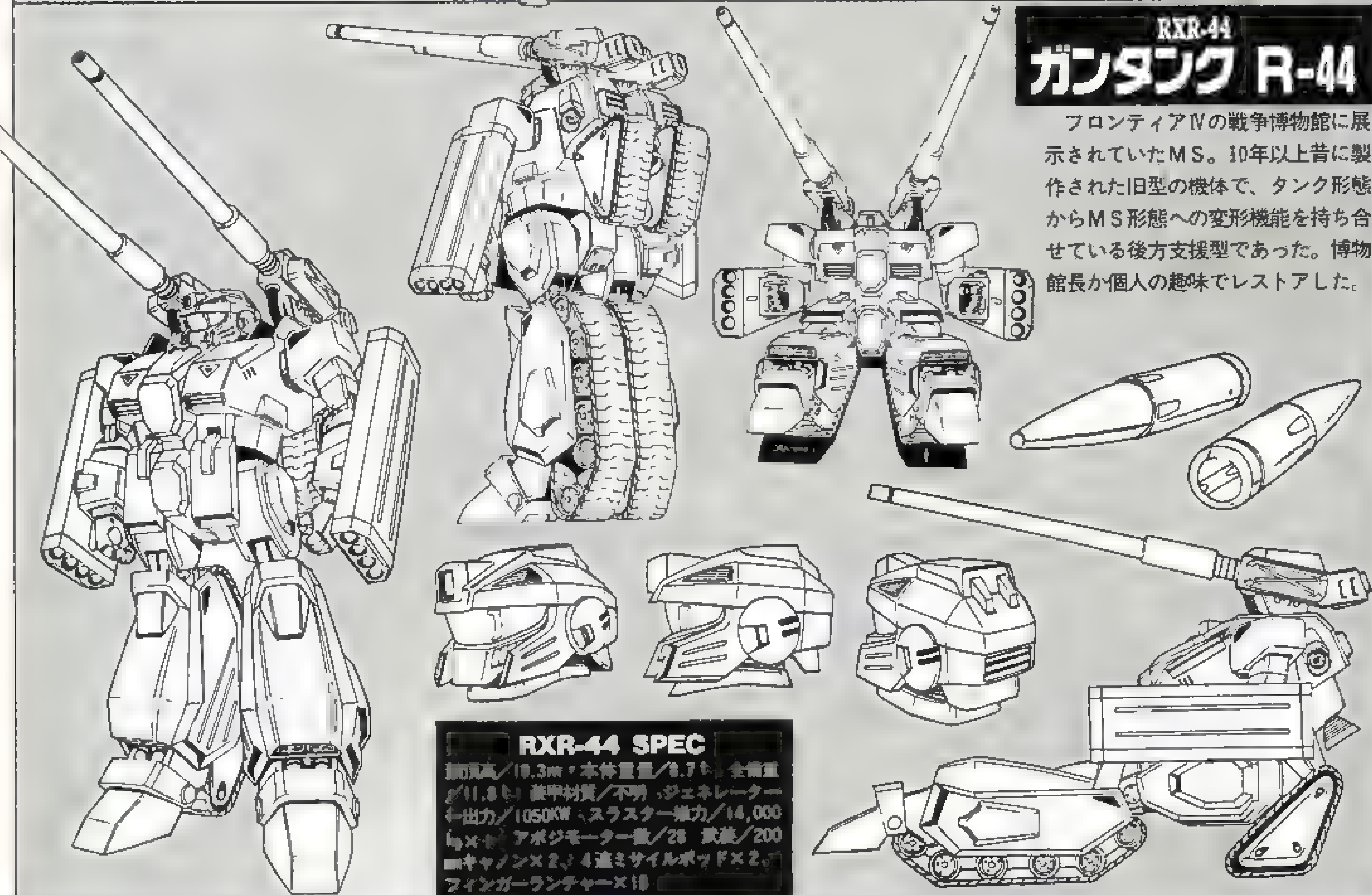


F71 SPEC

頭頂高／14.3m；本体重量／8.7t；全備重量／23.1t；装甲材質／ガンダリウム合金セラミック複合材；ジェネレーター出力／3350KW；スラスター推力／27840kg×2；16750kg×2；アポジモーター数／50；武装／バルカン砲×2；4連マシンキャノン×2；ダブルビームガン×2；ビームサーベル×2；ビームライフル×1

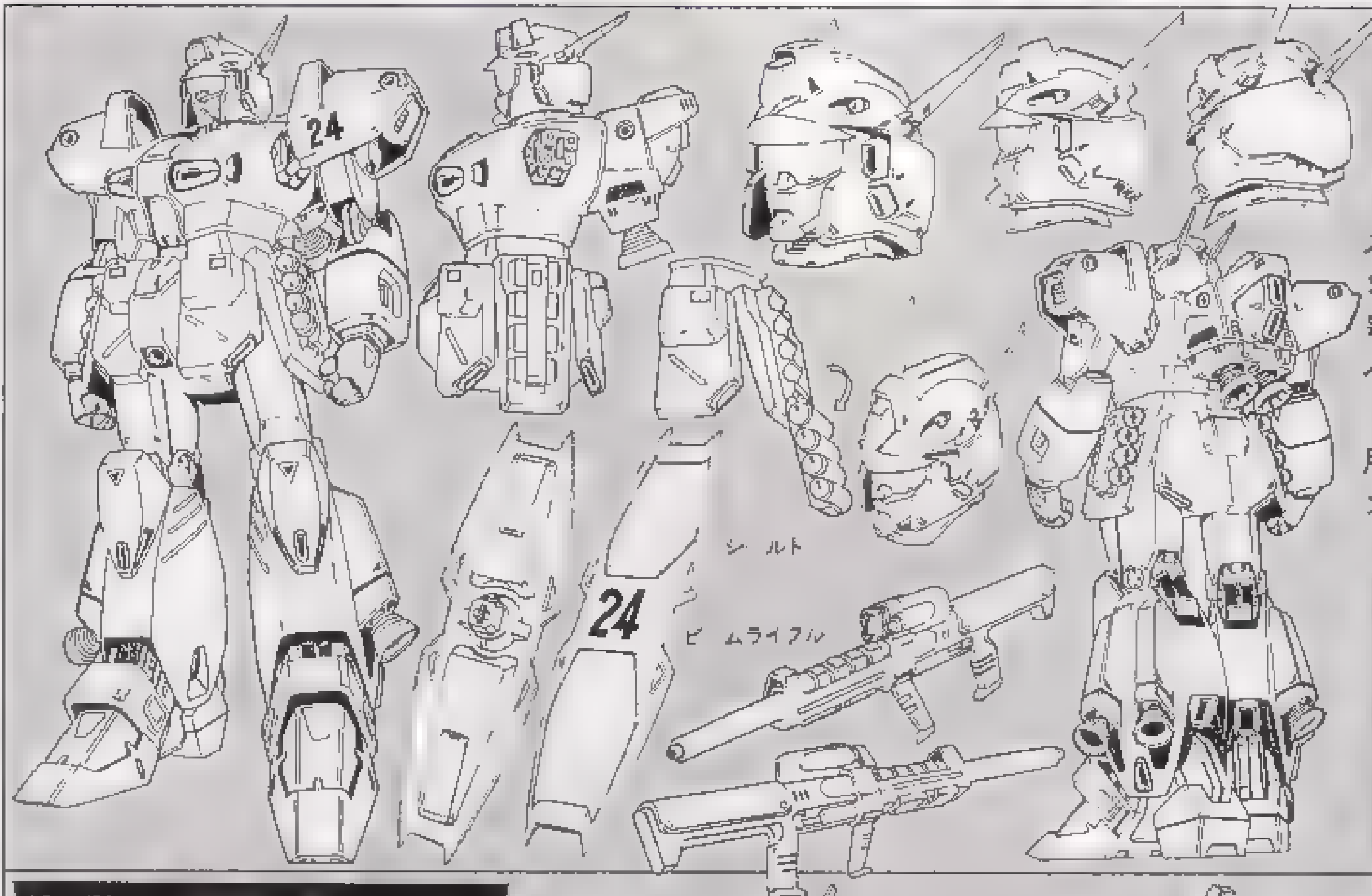
RXR-44
ガンタンク R-44

フロンティアⅣの戦争博物館に展示されていたMS。10年以上昔に製作された旧型の機体で、タンク形態からMS形態への変形機能を持ち合せている後方支援型であった。博物館長が個人の趣味でレストアした。



RXR-44 SPEC

頭頂高／10.3m；本体重量／8.7t；全備重量／11.8t；装甲材質／不明；ジェネレーター出力／1050KW；スラスター推力／14,000kg×[illegible]；アポジモーター数／28；武装／200mmキャノン×2；4連ミサイルポッド×2；フィンガーランチャー×10



RGM-109 ヘビーガン

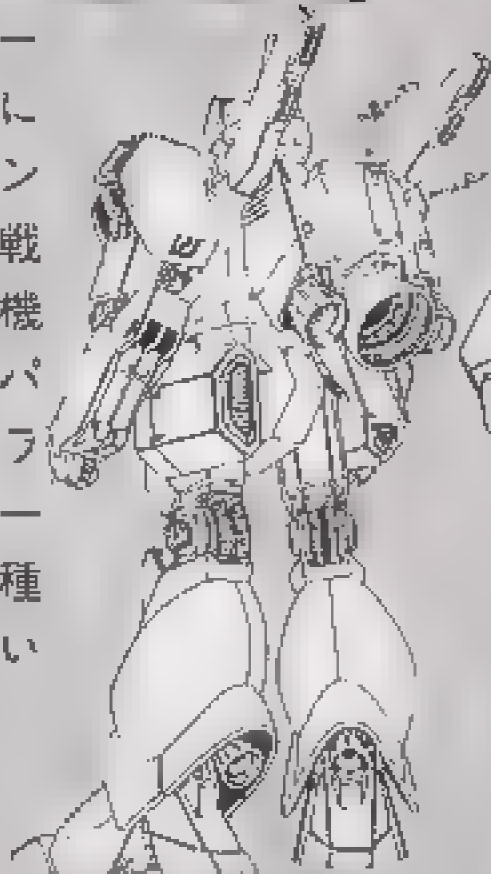
連邦軍は、戦艦などのMS搭載数を増大させ、かつ軍事費の削減を計るためMSの小型化を計画した。その計画の第1号として開発された戦闘用量産型MSがヘビーガンである。RGM—89ジェガン・シリーズと同型のジェネレーターを使用しているが、機動、運動性はヘビーガンのほうが遥かに高いものを持っている。

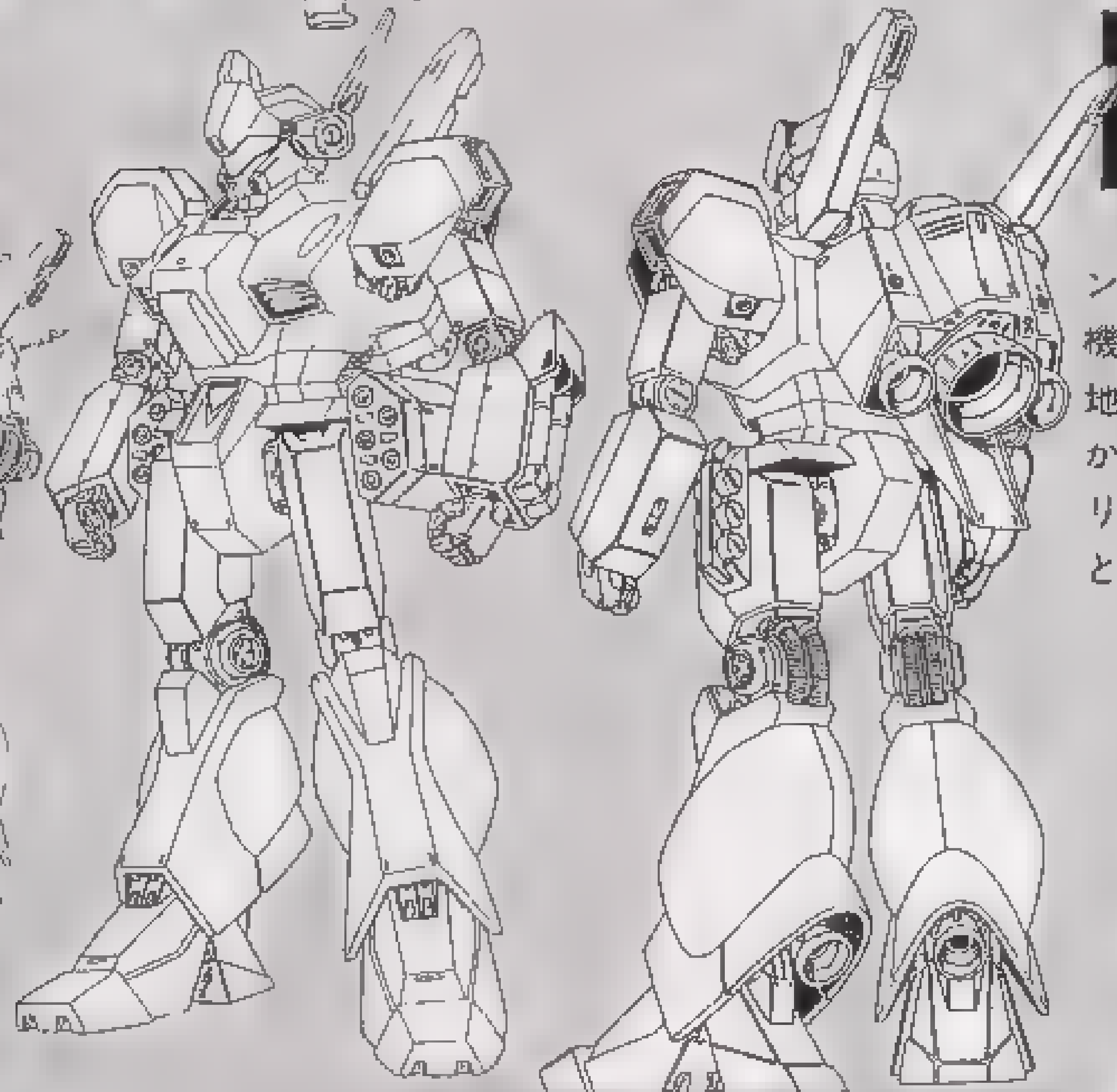
RGM-109 SPEC

頭頂高／15.8m・本体重量／9.3t・全備重量／23.5t・装甲材質／ガンダリウム合金・ジェネレーター出力／2870KW・スラスター推力／21250kg×2、9940kg×4・アポジモーター数／59・武装／バルカン砲×2、4連グレネードラック×2、ビームサーベル×1、ビームライフル×1

RGM-89M ジェガンBTYPE

Aタイプ同様、ノーマル・タイプをもとに改造されたバリエーション機。近距離接近戦を主旨に開発された機体で、5連ロケットパック、4連ミサイルランチャー、ビームサーベルの増加などと多種類の武装が施されている。



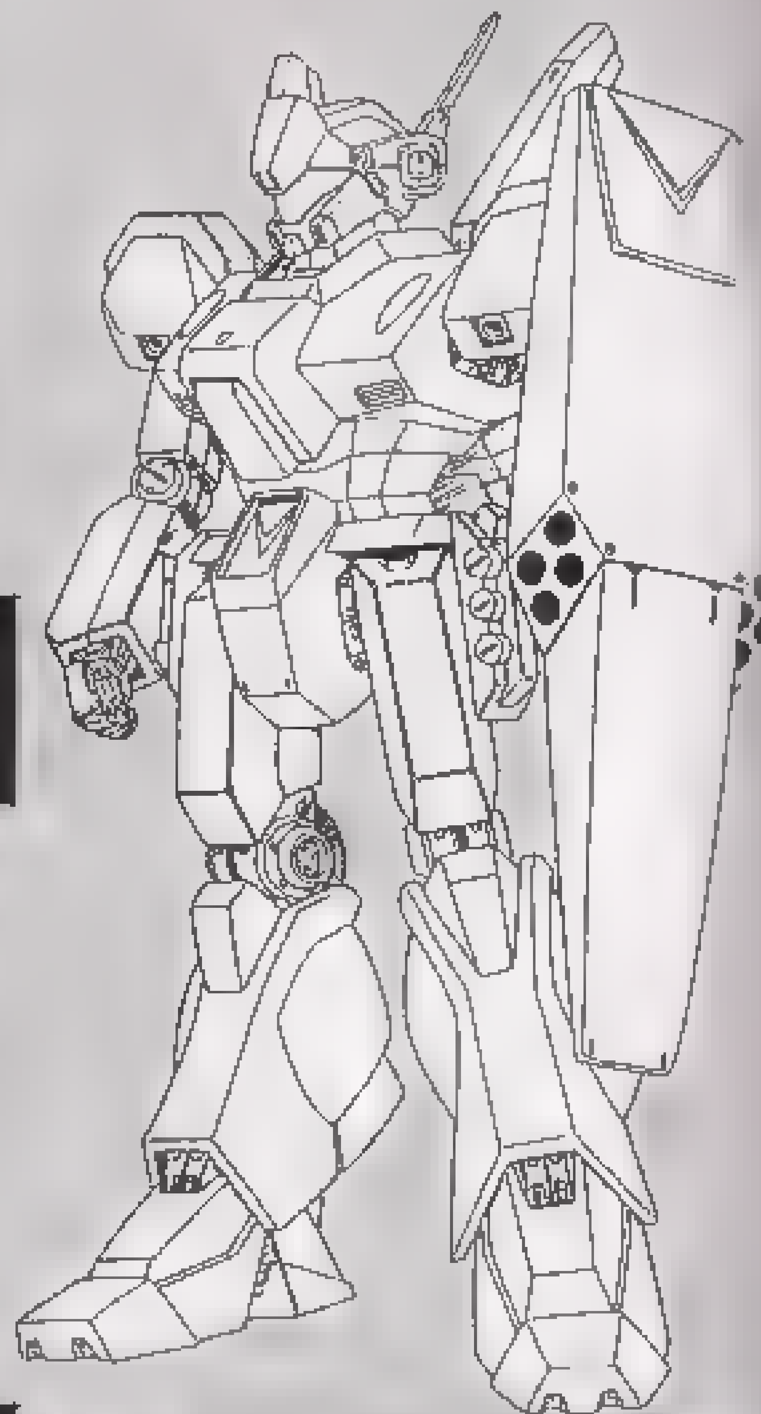


RGM-89M SPEC

頭頂高／19.0m・本体重量／23.0t・全備重量／51.8t・装甲材質／チタン合金セラミック複合材・ジェネレーター出力／2430KW・スラスター推力／69840kg×1、15290kg×2、2270kg×2・アポジモーター数／22・武装／バルカン砲×1、5連ロケットパック×2、4連ロケットランチャー×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1

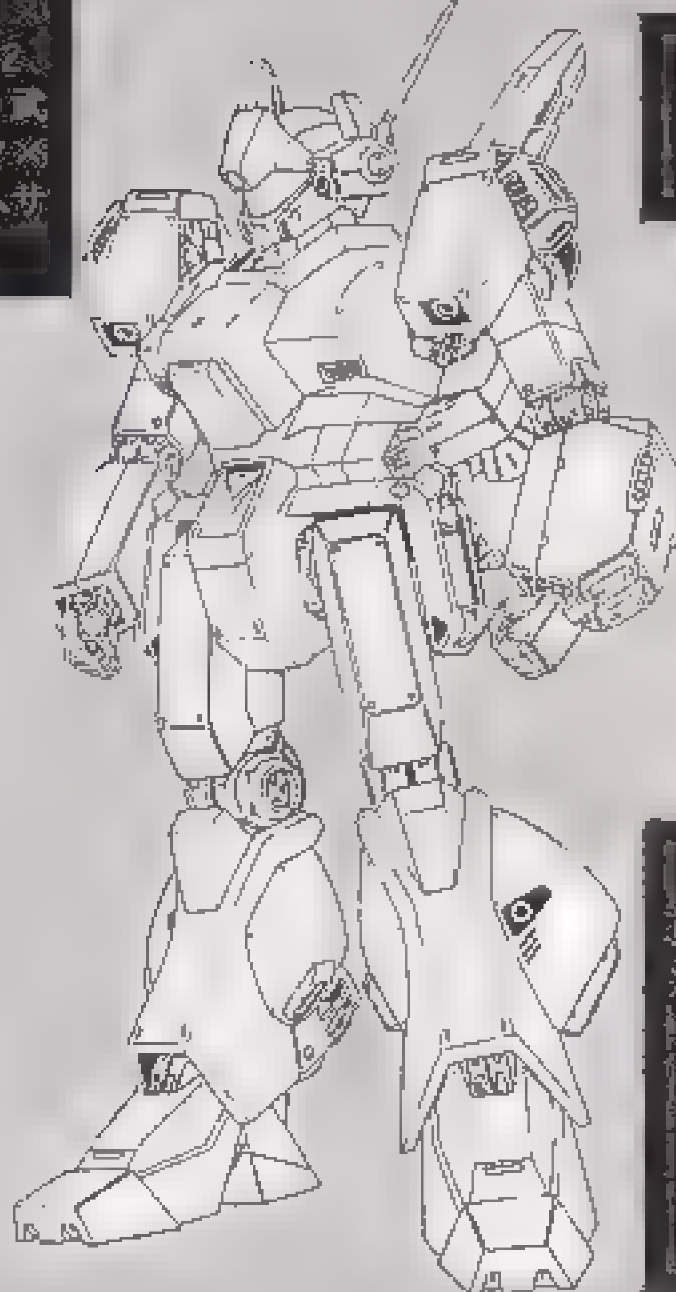
RGM-89J ジェガン

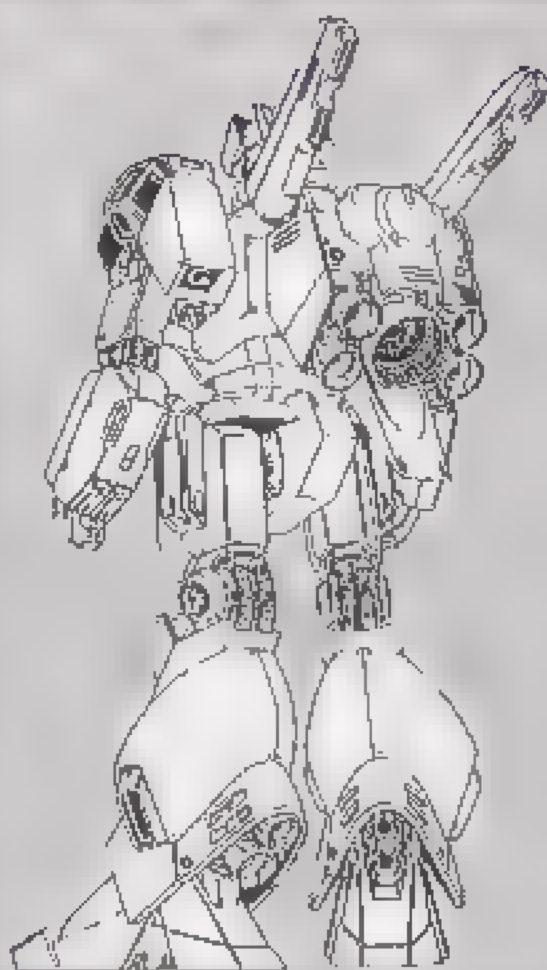
宇宙世紀0090年代（第2次ネオ・ジオン抗争）に設計された量産機を改修した機体。Fシリーズが量産化されるまでは地球連邦軍の主力となっていたMS。しかし、現在では高性能小型化されたFシリーズMSの台頭によって、すでに旧式となりつつある。



RGM-89R ジェガンATYPE

ノーマル・タイプの機体をベースにジェネレーターを強化。機動性を高め、武装も強化したジェガン・シリーズの最優秀機である。実戦配備数の少ないFシリーズの穴を埋めるべく、機能向上が計られた機体で主に指揮官が搭乗する。





RGM-89R SPEC

頭頂高／19.0m・本体重量／23.[illegible]t・全備重量／51.9t・装甲材質／チタン合金セラミック複合材・ジェネレーター出力／2730KW・スラスター推力／57160kg×1、12320kg×8・アポジモーター数／30・武装／バルカン砲×[illegible]、3連グレネードラック×[illegible]、4連ロケットランチャー×[illegible]、ビームサーベル×2、ビームライフル×1

RGM-89J SPEC

頭頂高／19.0m・本体重量／22.8t・全備重量／49.7t・装甲材質／チタン合金セラミック複合材・ジェネレーター出力／2430KW・スラスター推力／55870kg×1、14290kg×4・アポジモーター数／20・武装／バルカン砲×1、3連グレネードラック×2、ビームサーベル×2、ビームライフル×1、他

XM-07
ビギナ・ギナ

クロスボーン・バンガード軍の試作MS。ロナ家に戻ったカロッゾ・ロナの娘、ベラ（セシリー）に与えられた機体。XM―04ベルガ・ダラス、XM―05ベルガ・ギロスで実用化した可動式のスラスター、シェルノ・ノズルをさらに発展させ、360度あらゆる方向に対応したフイン・ノスルを装備している。

連邦軍投降後

コクピット・ハッチ

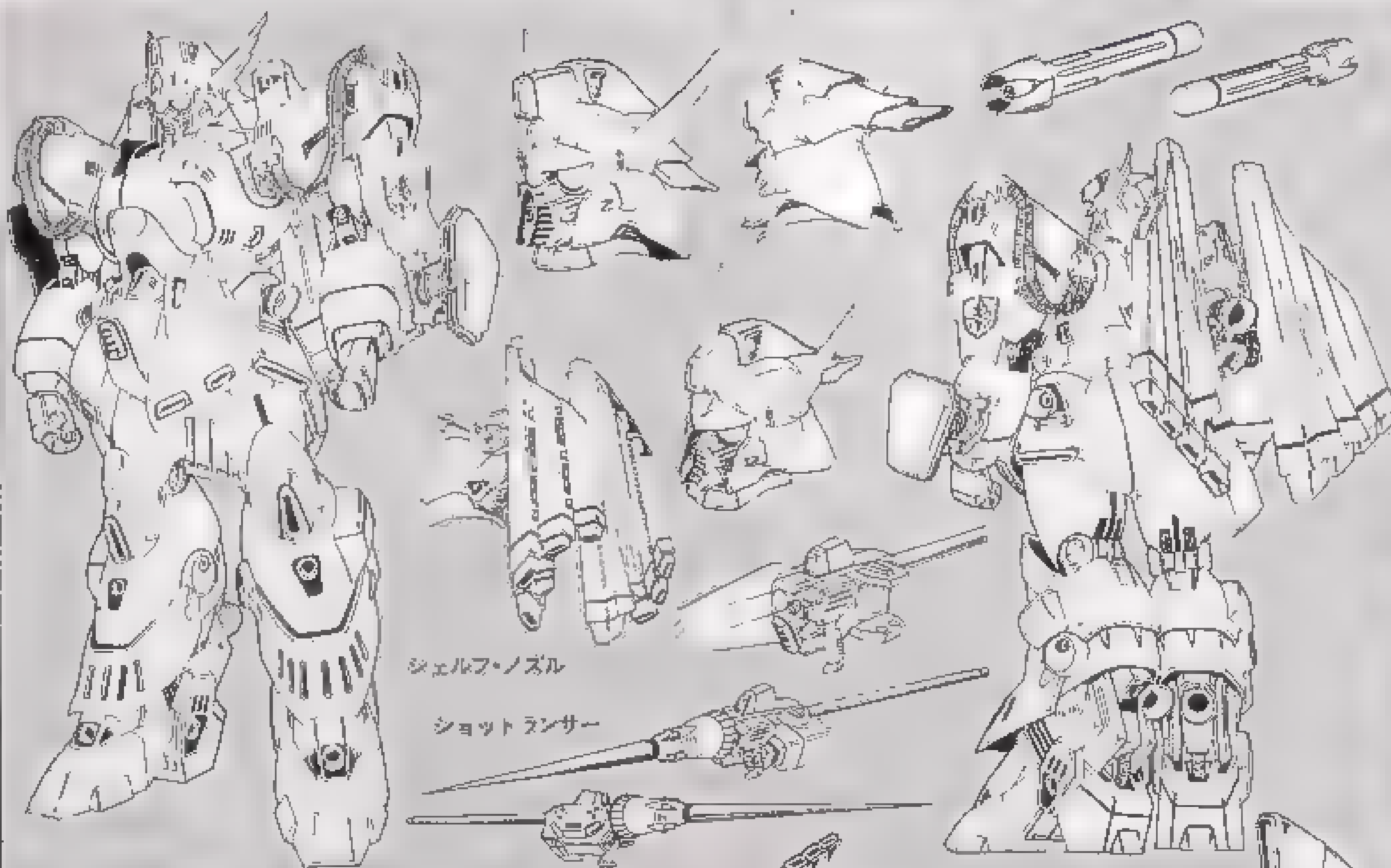
フィン・ノズル

ビームライフル

ビームランチャ

XM-07 SPEC

頭頂高／15.8m　本体重量／8.9t　全備重量22.5t　装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材　ジェネレーター出力／4790KW　スラスター推力／22950kg×2　8950kg×2　4490kg×8　アポジモーター数／87　武装／ビームライフル×1　ビームシールド　ビームサーベル×2　ビームランチャー



XM-05
ベルガ・ギロス

クロスボーン・バンガード軍の指揮官専用戦闘型MS。ベラ・ロナの補佐役を任せられたザビーネ・シャルの乗る機体は、全身が黒にまとめられた精鋭部隊、ブラック・バンガード部隊の隊長機である。同系列のベルガ・ダラスに比べ、センサー系、スラスター系が強化された機体となっている。

XM-05 SPEC

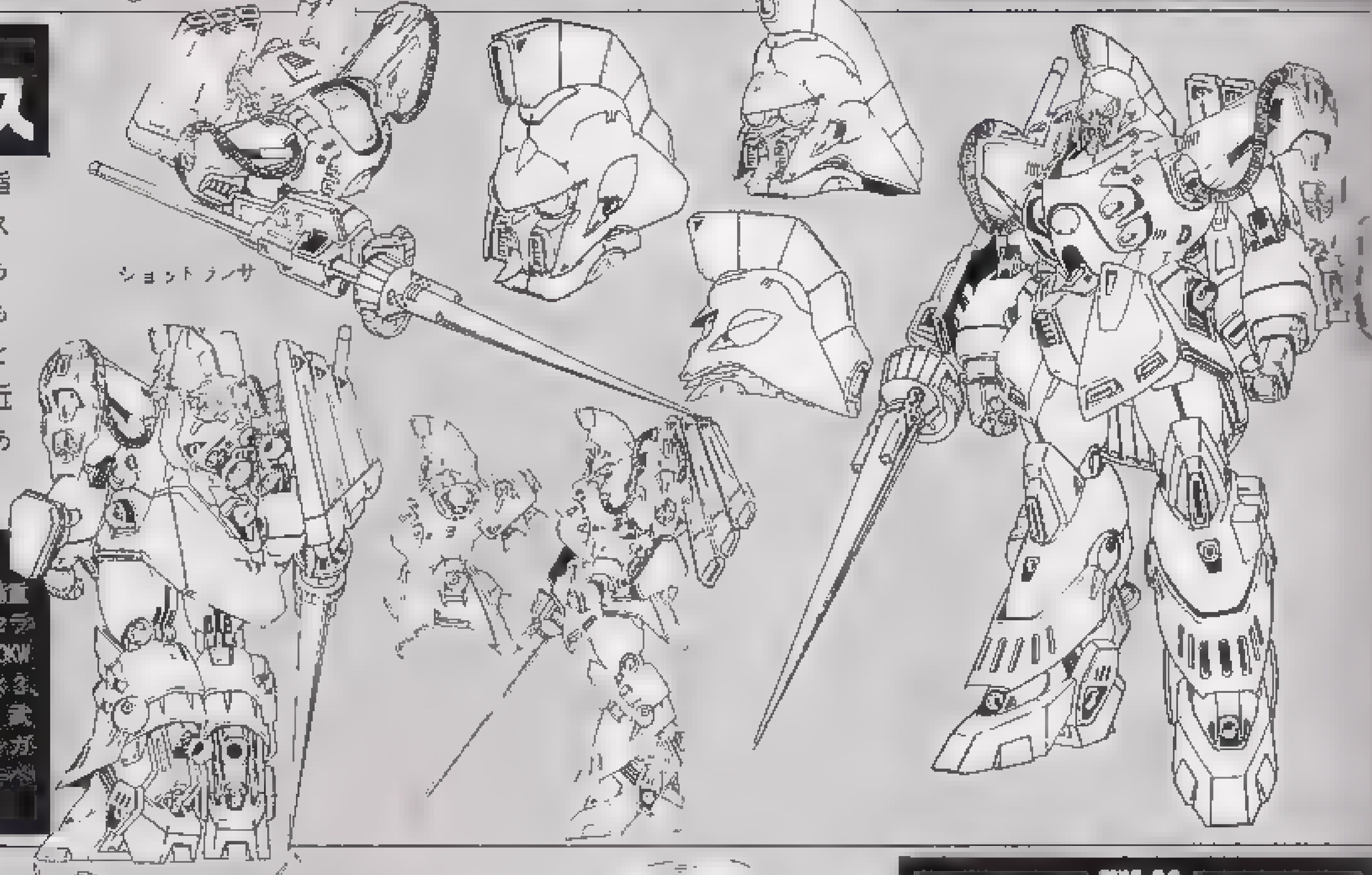
頭頂高／15.7m 本体重量／9.1[illegible] 全備重量／22.7[illegible] 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／47[illegible] スラスター推力／21820kg×2 8950kg×3 3460kg×8 アポジモーター数／73 武装／ショットランサー×1 ビームマシンガン×4 ビームシールド×1 ビームサーベル×2

XM-04
ベルガ・ダラス

クロスボーン・バンガード軍の指揮官用格闘型MS。ベルガ・ギロスに比べ性能的には多少劣るところもあるが、武装に関してはほぼ同じものを使用している。デナン・ゲーと同じように、どちらかといえば接近戦を重視されて開発された機体である。

XM-04 SPEC

頭頂高／15.8m 装甲材質／9.3[illegible] 全備重量／22.1[illegible] 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／4530KW スラスター推力／21820kg×2 8950kg×3 3460kg×6 アポジモーター数／82 武装／ショットランサー×1 ビームマシンガン×2 ビームシールド×1 ビームサーベル×2

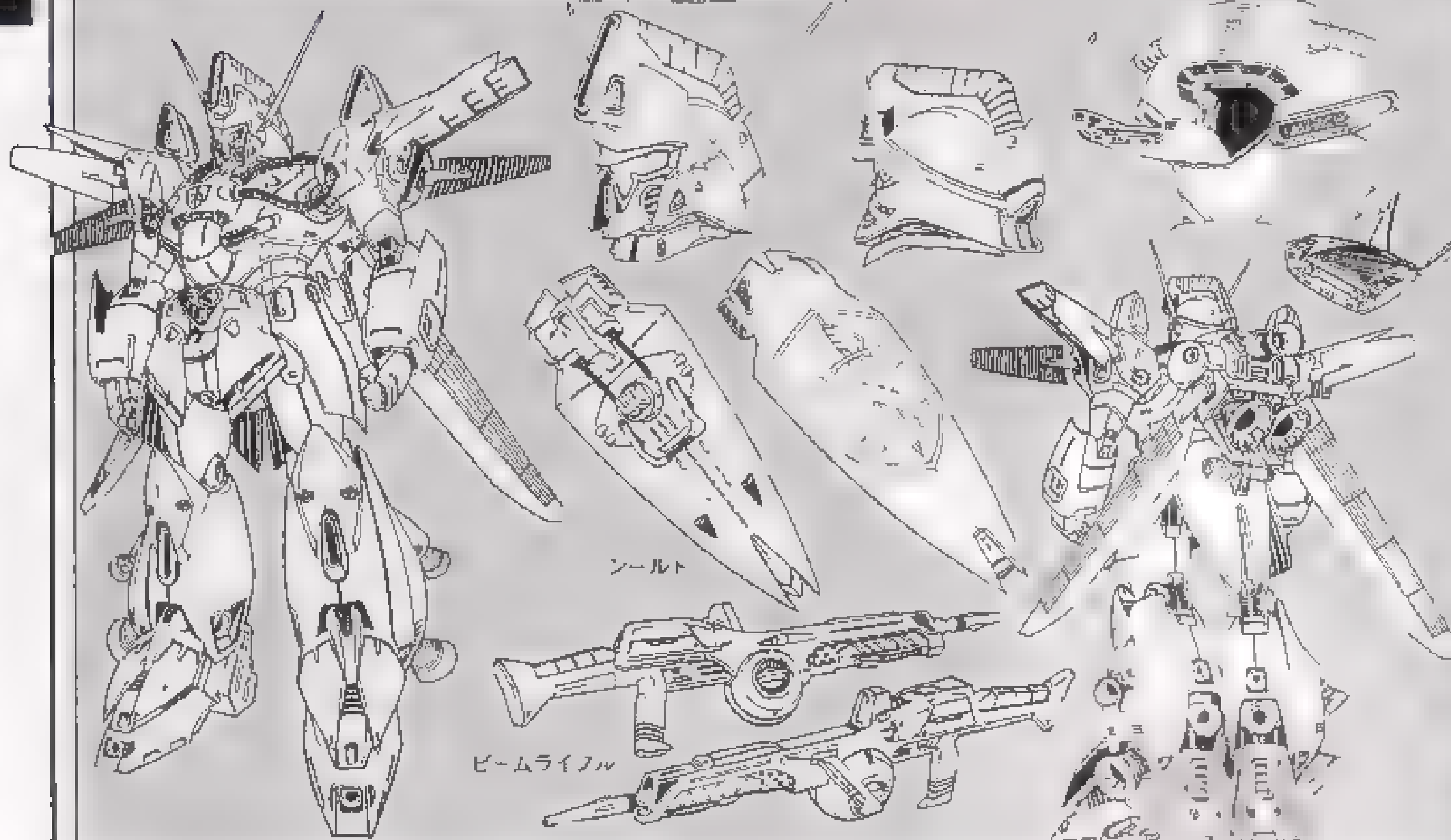


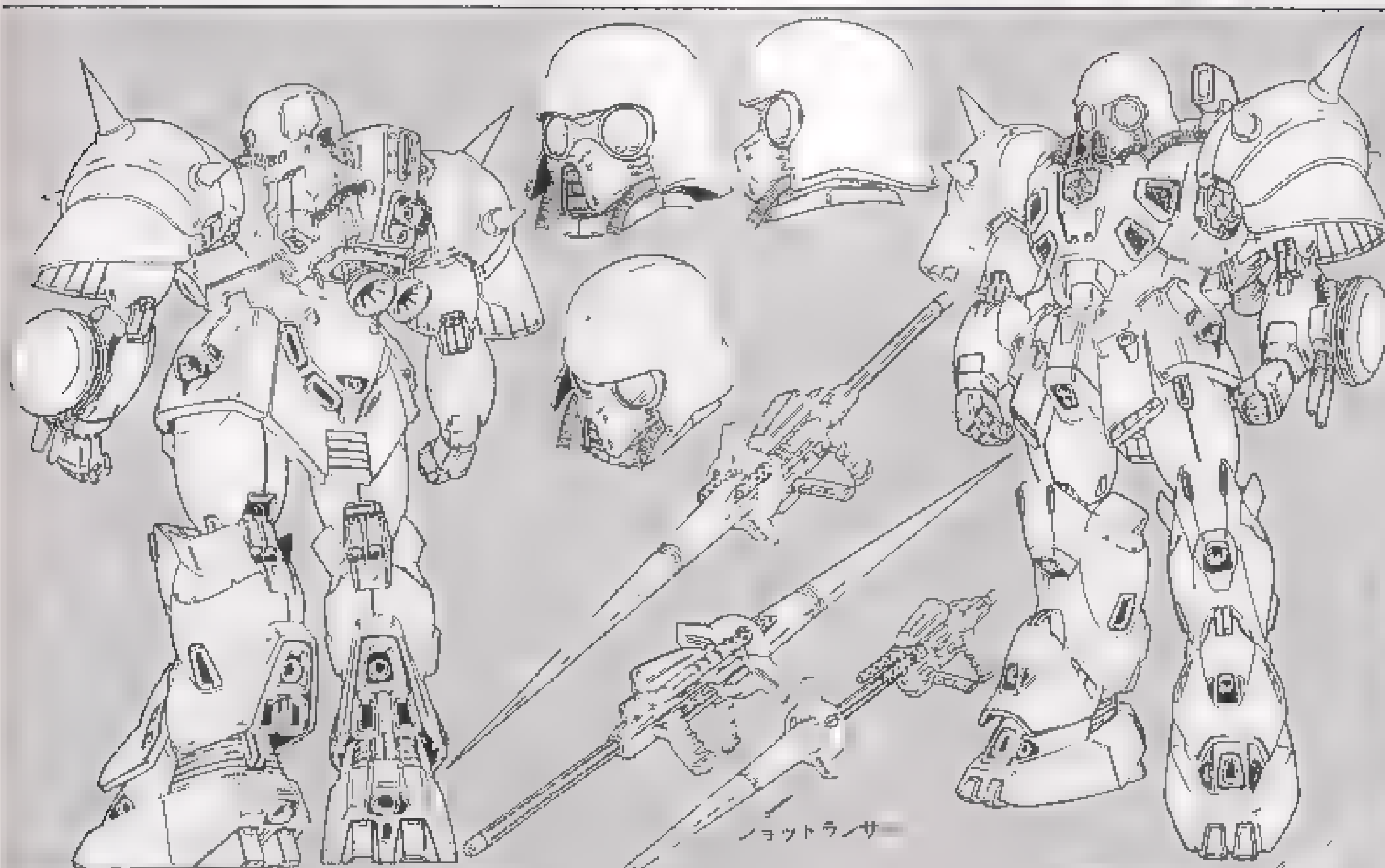
XM-06
ダギ・イルス

クロスボーン・バンガード軍の指揮官用偵察型MS。その開発主旨が戦闘ではなく偵察を目的に行なわれたため、機体各所に各種センサーを多数設置、ビームシールドは削除された。通常の作戦活動においては、同じ偵察を目的に開発されたエビル・Sと編隊を組んで行動することが多い。

XM-06 SPEC

頭頂高／15.0m 本体重量／9.7[illegible] 全備重量／22.5[illegible] 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／3620KW スラスター推力／25540kg×2 11030kg×2 8950kg×3 アポジモーター数／87 武装／ビームライフル×1 3連拡散ビーム砲×1 ビームサーベル×[illegible]





XM-01
デナン・ゾン

デナン・ゾンはクロスボーン・バンガードのMSの中では初期に開発された機体である。ゴーグル型のカメラ・アイや、ビームシールド、ショットランサーなど当時の地球連邦軍が持たない新開発された技術が多数盛り込まれている。

XM-01 SPEC

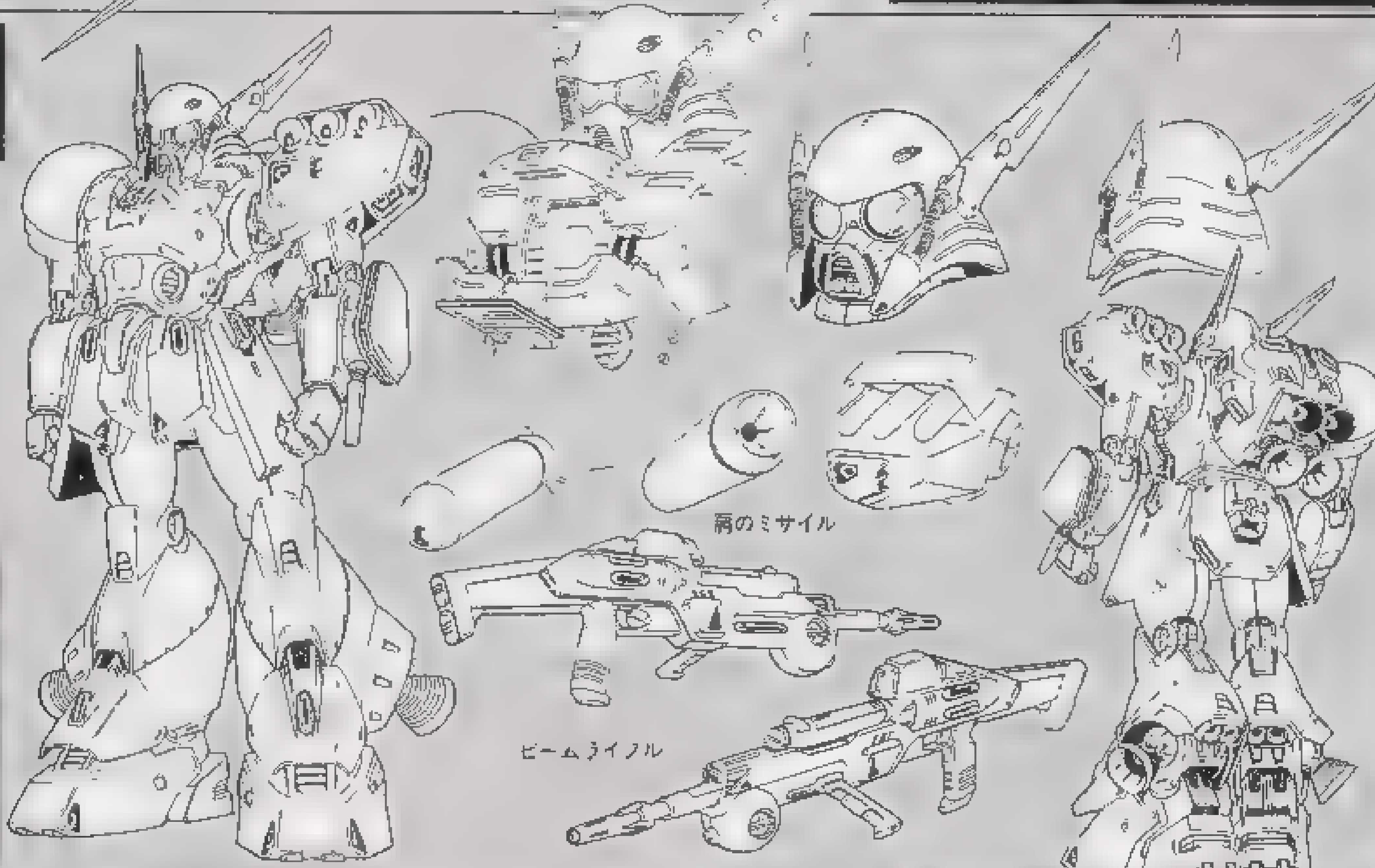
頭頂高／14.0m 本体重量／7.9[illegible] 全備重量／17.4[illegible] 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／3880KW スラスター推力／17310kg×2、8520×2、4460kg×4 アポジモーター数／84 武装／ショットランサー×1、ビームガン×2、デュアルビームガン×1、ビームシールド×1、ビームサーベル×1

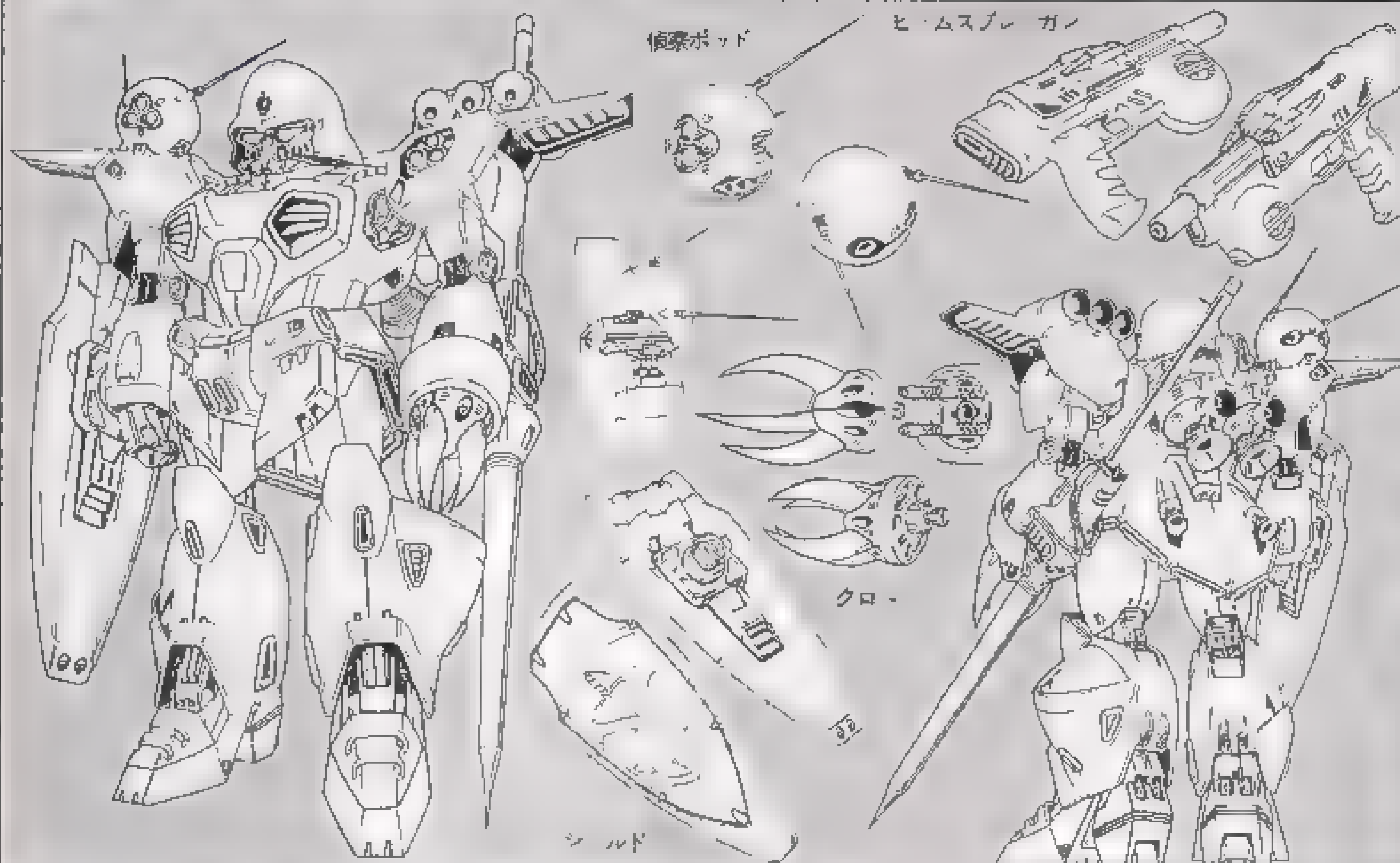
XM-02
デナン・ゲー

デナン・ゾンと同系列の機体。ショットランサーやビームサーベルなどで接近戦を行なうデナン・ゾンに対して、このデナン・ゲーは機動性を生かした一撃離脱の戦法を取る戦闘用に設計されている。そのため、接近戦用のショットランサーは装備されていない。

XM-02 SPEC

頭頂高／13.9m 本体重量／[illegible] 全備重量／19.2t 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／4020KW スラスター推力／17790kg×2、8700kg×2、11030kg×2、1340kg×4 アポジモーター数／76 武装／ビームライフル×1、ビームガン×1、ビームシールド×1、ビームサーベル×1、3連グレネードラック×[illegible]





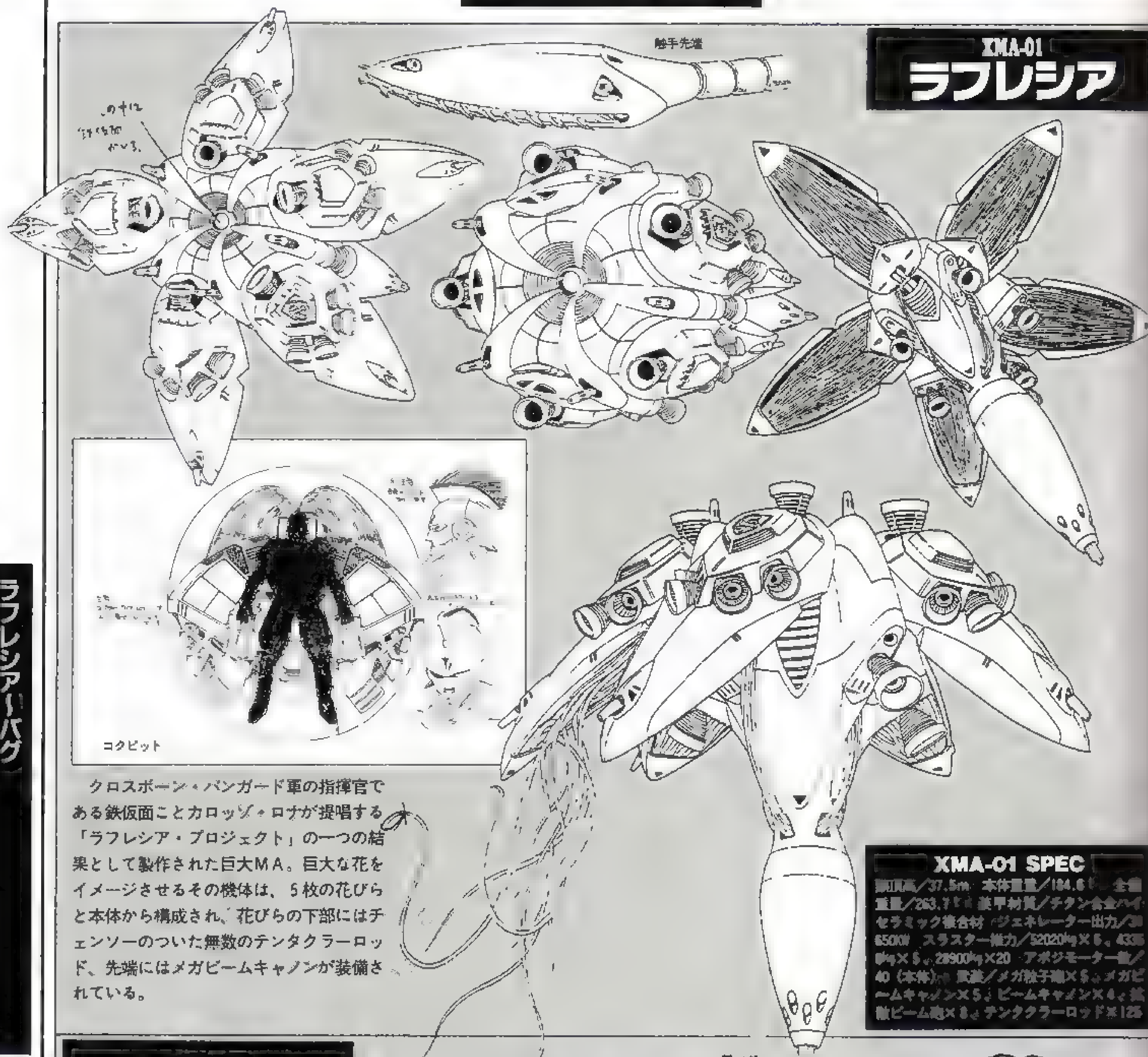
XM-03
エビル・S

クロスボーン・バンガードのMSの中では最も小型の機体であるエビル・Sは、ダギ・イルスと同じように偵察行動を目的に開発されたMSである。肩に装備された偵察ポッドを飛ばし情報を収集、実際に敵と遭遇した場合は、戦闘を行ないそのデータを採取する。

XM-03 SPEC

頭頂高／13.2m 本体重量／6.8t 全備重量／16.[illegible] 装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材 ジェネレーター出力／3090KW スラスター推力／22540kg×2、11390kg×2 アポジモーター数／66 武装／[illegible]ビームマシンガン×[illegible]、ビームスプレーガン×1、4連ショットクロー×1、ビームサーベル×1、3連グレネードラック×[illegible]

XMA-01 ラフレシア



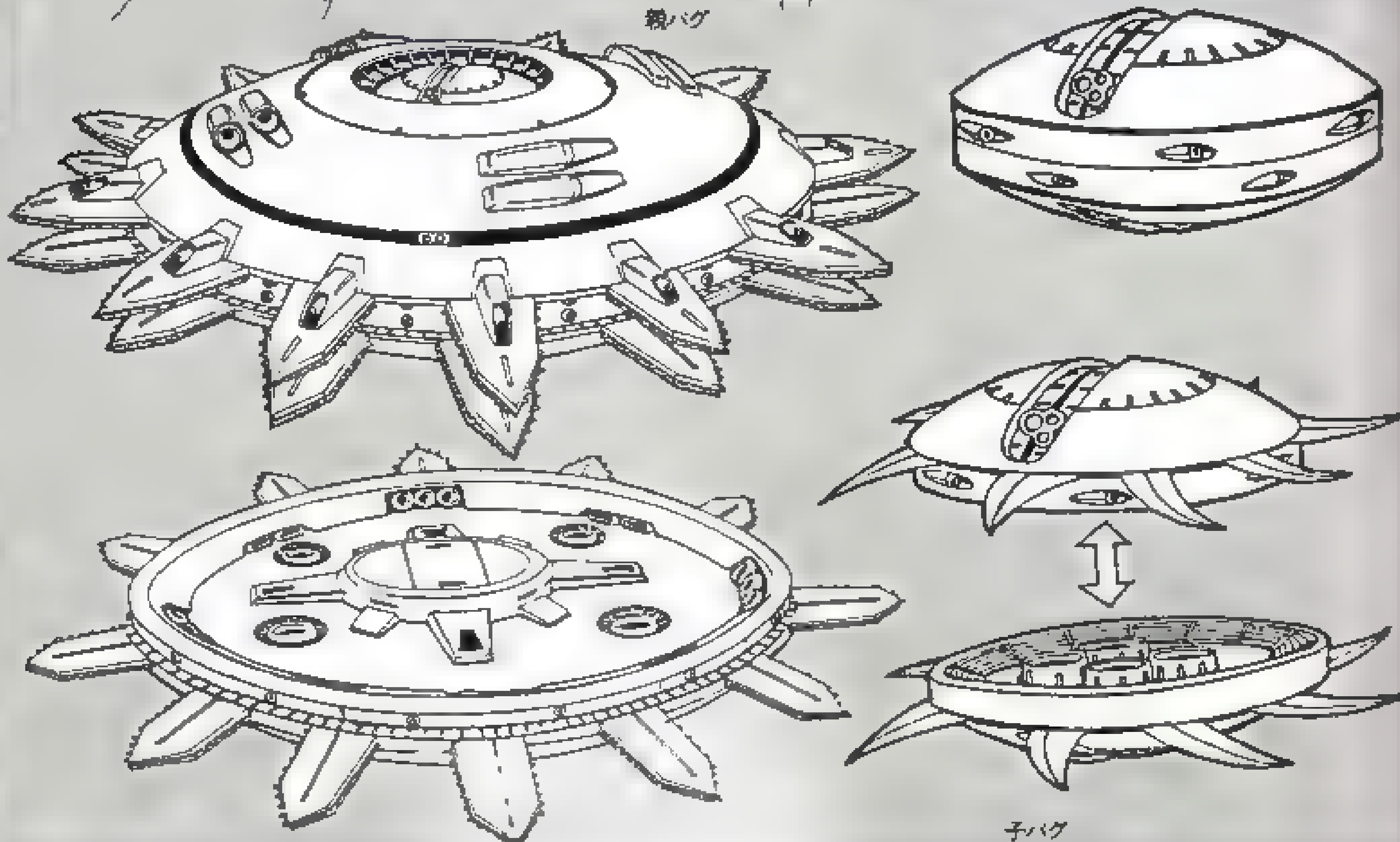
クロスボーン・バンガード軍の指揮官である鉄仮面ことカロッゾ・ロナが提唱する「ラフレシア・プロジェクト」の一つの結果として製作された巨大MA。巨大な花をイメージさせるその機体は、5枚の花びらと本体から構成され、花びらの下部にはチェンソーのついた無数のテンタクラーロッド、先端にはメガビームキャノンが装備されている。

XMA-01 SPEC

頭頂高／37.5m、本体重量／184.6t、全備重量／263.7t、装甲材質／チタン合金ハイセラミック複合材、ジェネレーター出力／386500kW、スラスター推力／52020kg×6、43350kg×5、28900kg×20、アポジモーター数／40（本体）、武装／メガ粒子砲×5、メガビームキャノン×5、ビームキャノン×4、拡散ビーム砲×8、テンタクラーロッド×125

バグ

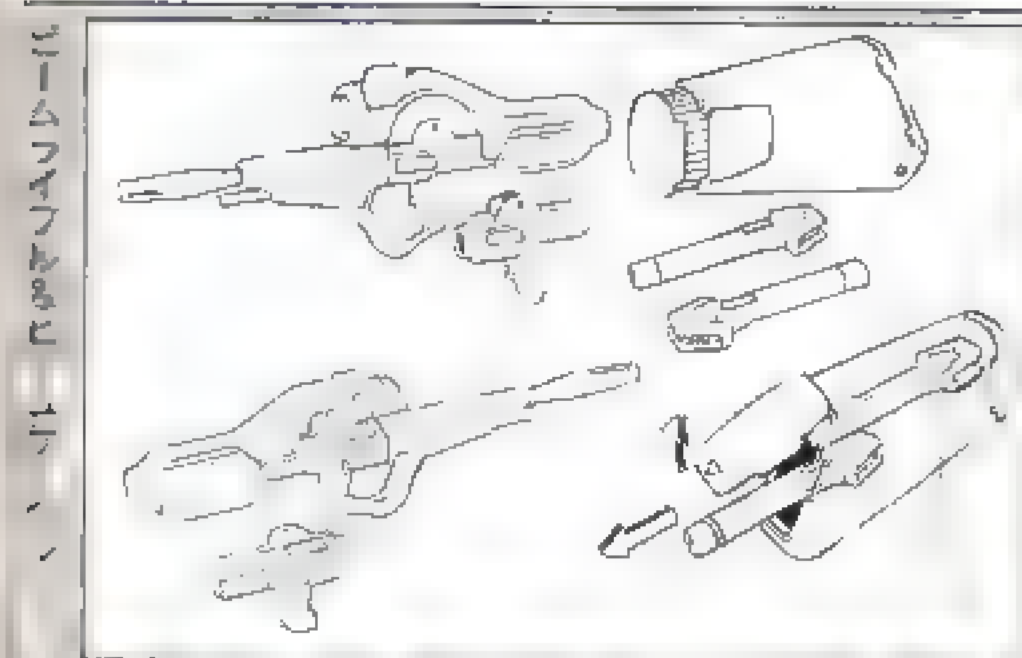
「ラフレシア・プロジェクト」の一環として余剰人口を抹殺するために設計された、対人感応殺傷兵器。センサーによって人間の呼吸や体温を感知し攻撃する。インプットされた地形に合わせて、大型の親バグから小型の子バグが射出される。



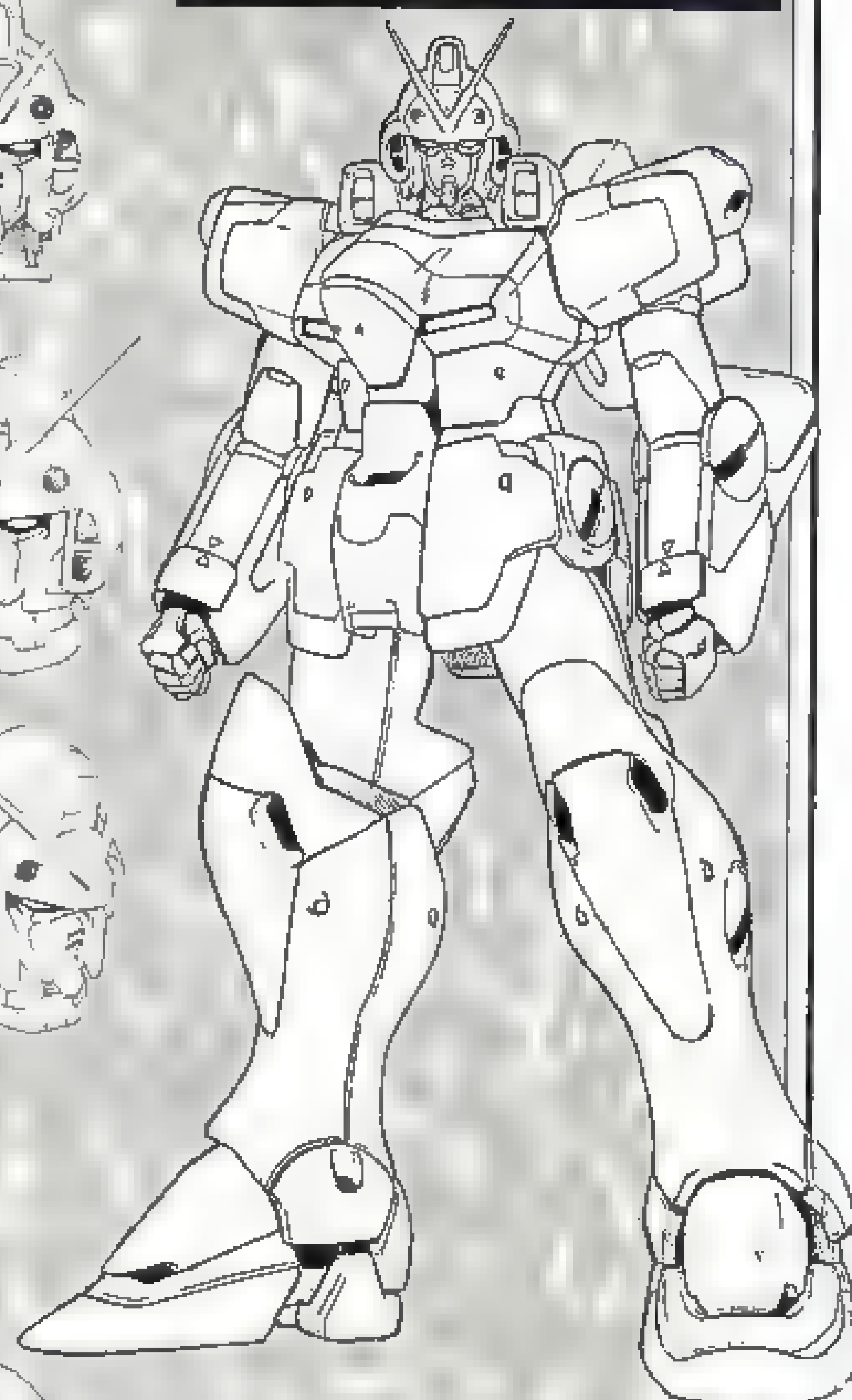
BUG SPEC

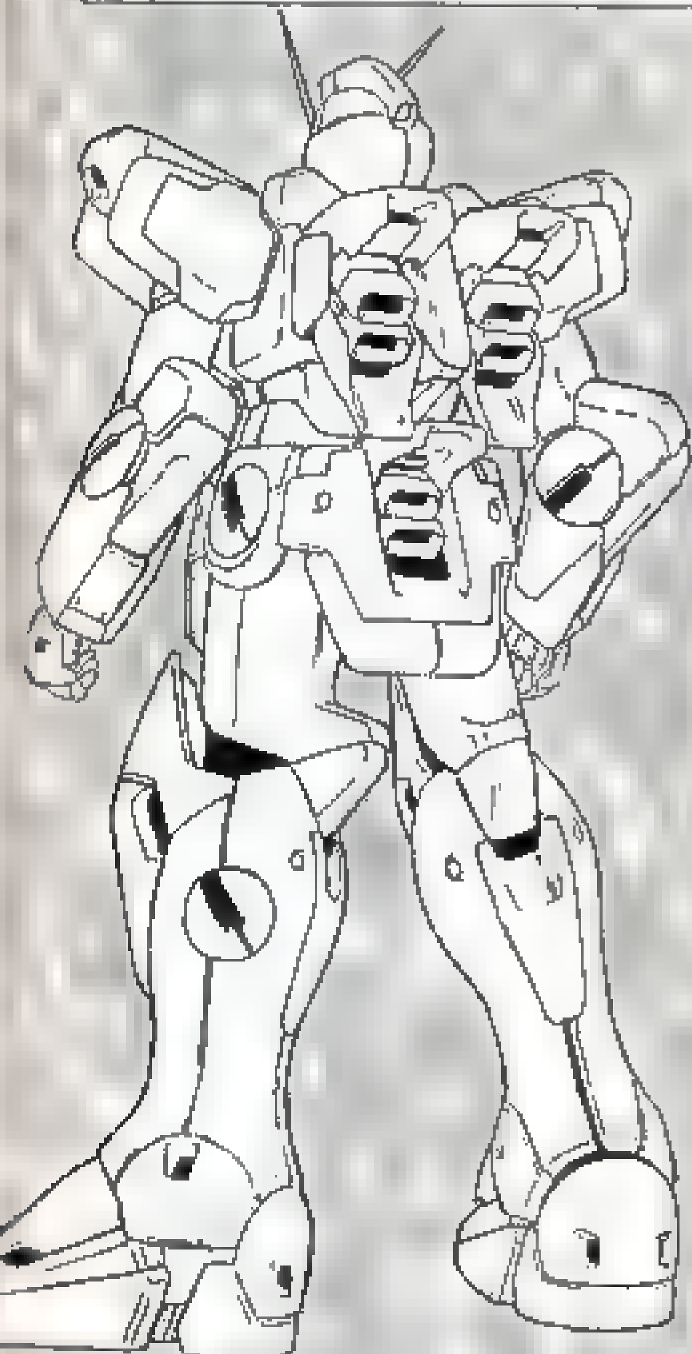
本体直径／3.0m、全長／3.9m、本体重量／1.6t、全備重量／3.2t、装甲材質／チタン合金、炭素繊維複合材、ジェネレーター出力／750kW×2、スラスター推力／375kg×16、武装／高速チェンソー×24、レーザートーチ×24、子バグ(直径0.6m)×3（6)(スラッシュブレード×16、ディストラクショングレネード×2)

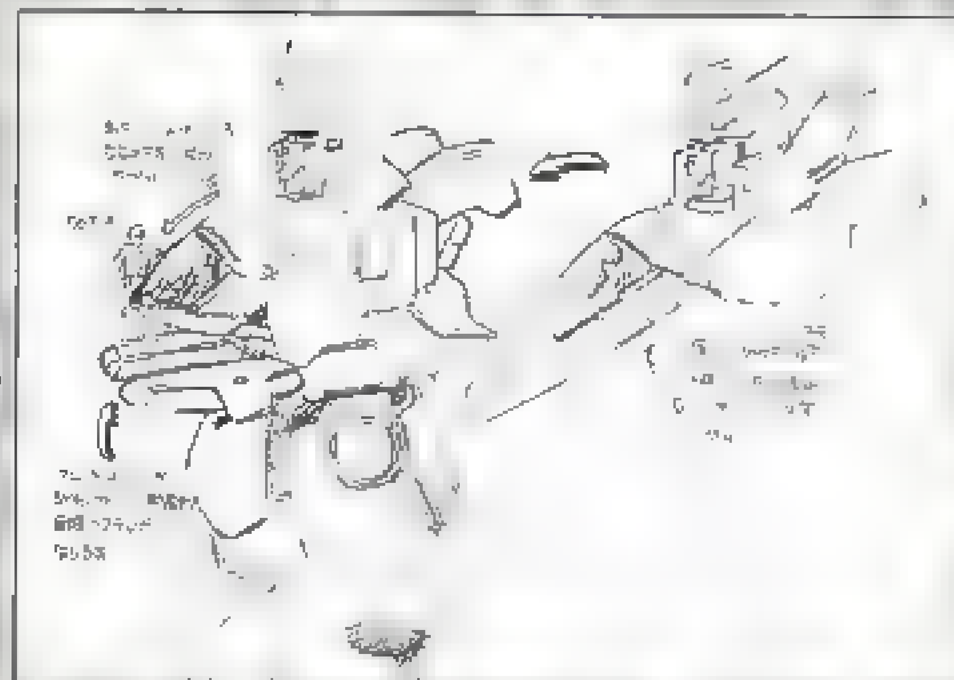
LM312V04
ヴィクトリーガンダム











コア・ファイタ とトップリムによって構成される戦闘機、トップファイタ



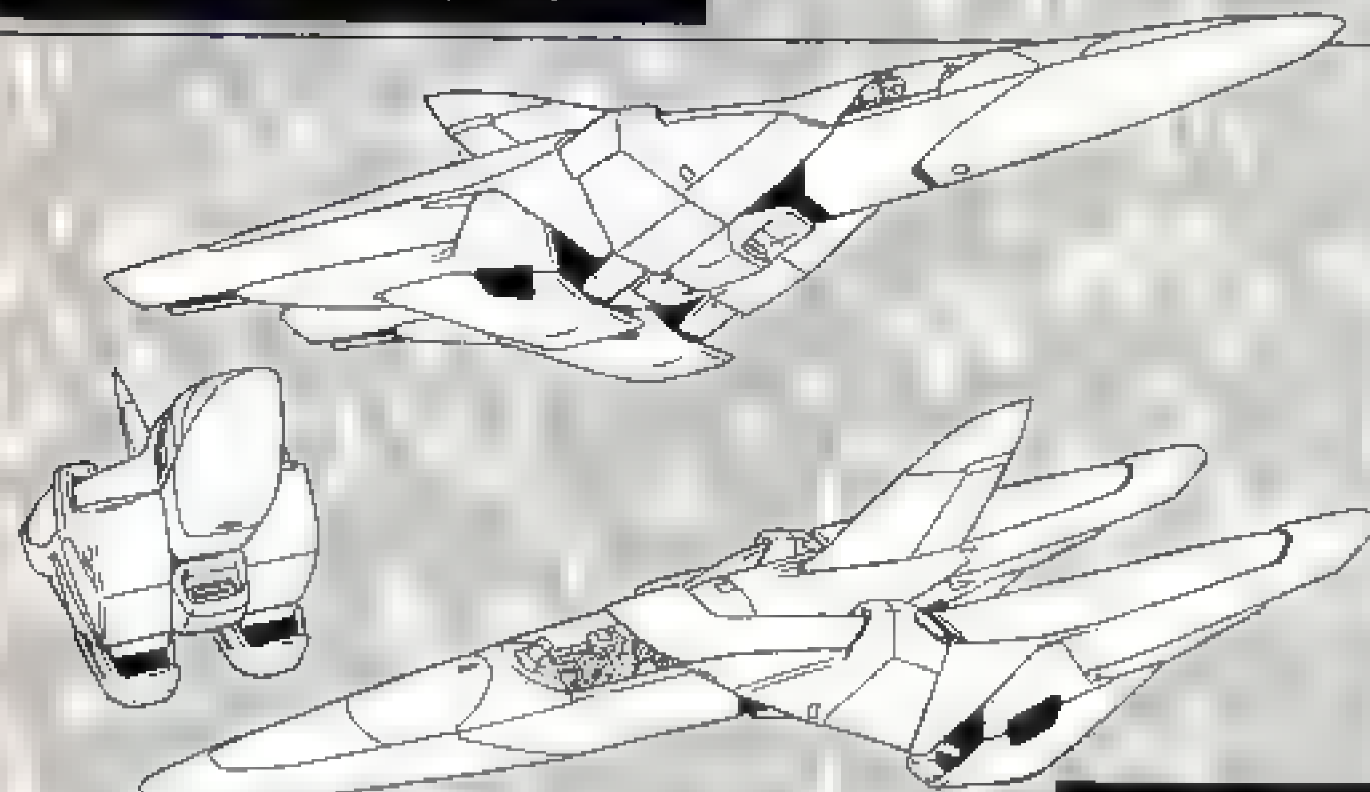
コア・ファイターとボトムリムによって構成される戦闘機、ボトムファイター

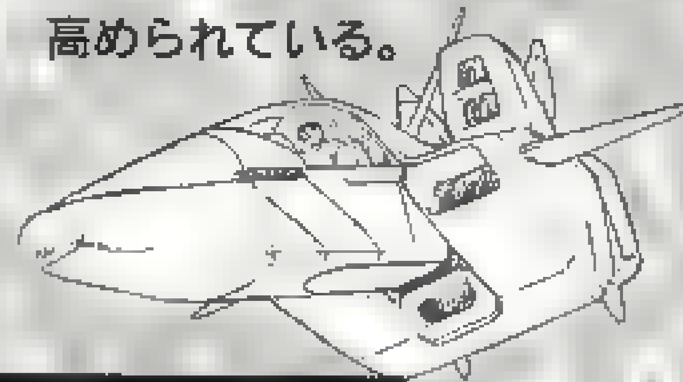
リガ・ミリティアが独自に作り上げたMS。コード名としてヴィクトリータイプと呼称される。コア・ファイター、トップリム、ボトムリムの3つのパーツによって構成され、用途や戦闘の状況に合わせその形態を変更する。ミノフスキーフライト機能を装備し、それまでのMSと比較してもかなり高い飛行能力を有している。ヨーロッパのリガ・ミリティアの秘密工場で量産が開始されようとしていた。

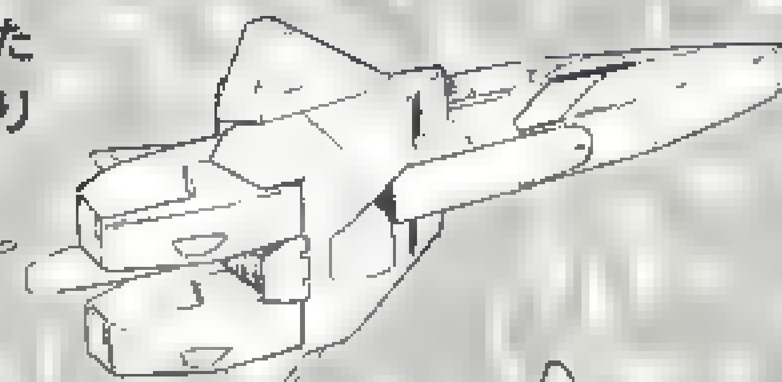
LM312V04 SPEC
頭頂高・15.2m／本体重量・7.6t／全備重量・17.7t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4780kw／スラスター推力・7390kg×6,4420kg×8／アポジモーター数・34／武装・バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、ビームライフル×1、ハードポイント×8

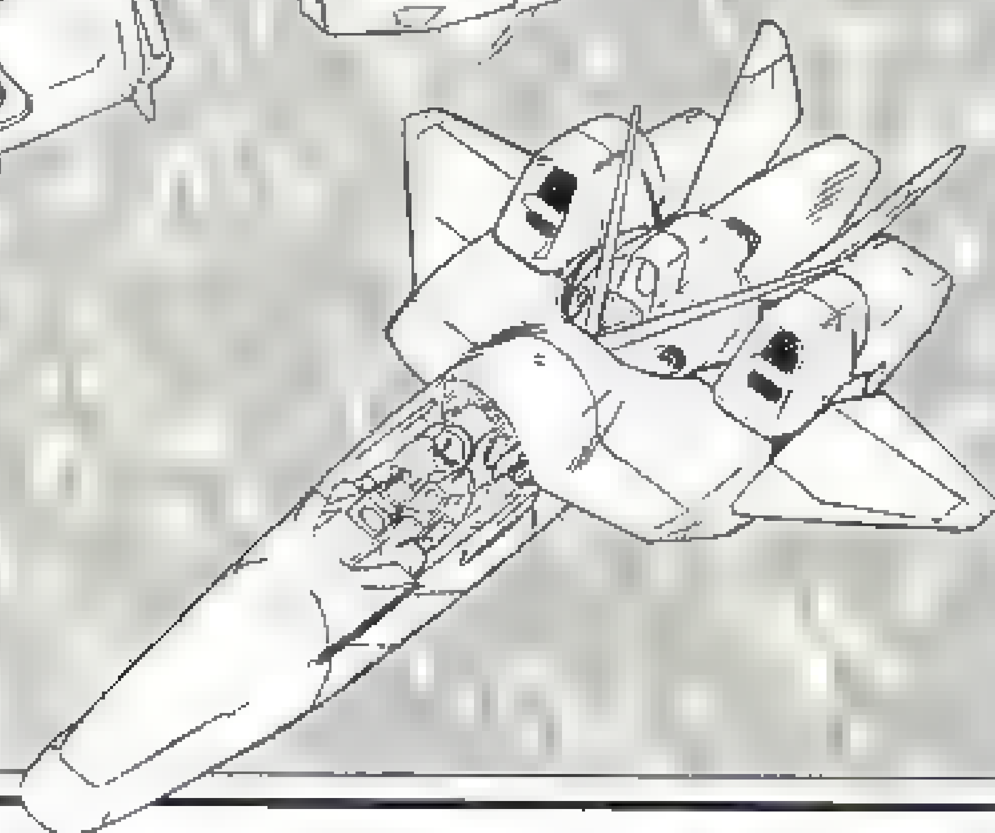
コア・ファイター

Vガンダムの中枢を形成する小型戦闘機。変形バリエーションの全ての中心がこの機体になる。頭部を内蔵する形になったため、中枢としての機能がより高められている。









CORE-FIGHTER SPEC
全長・8.6m／ジェネレーター出力・4780kw／スラスター推力・7390kg×2／武装・バルカン砲×2

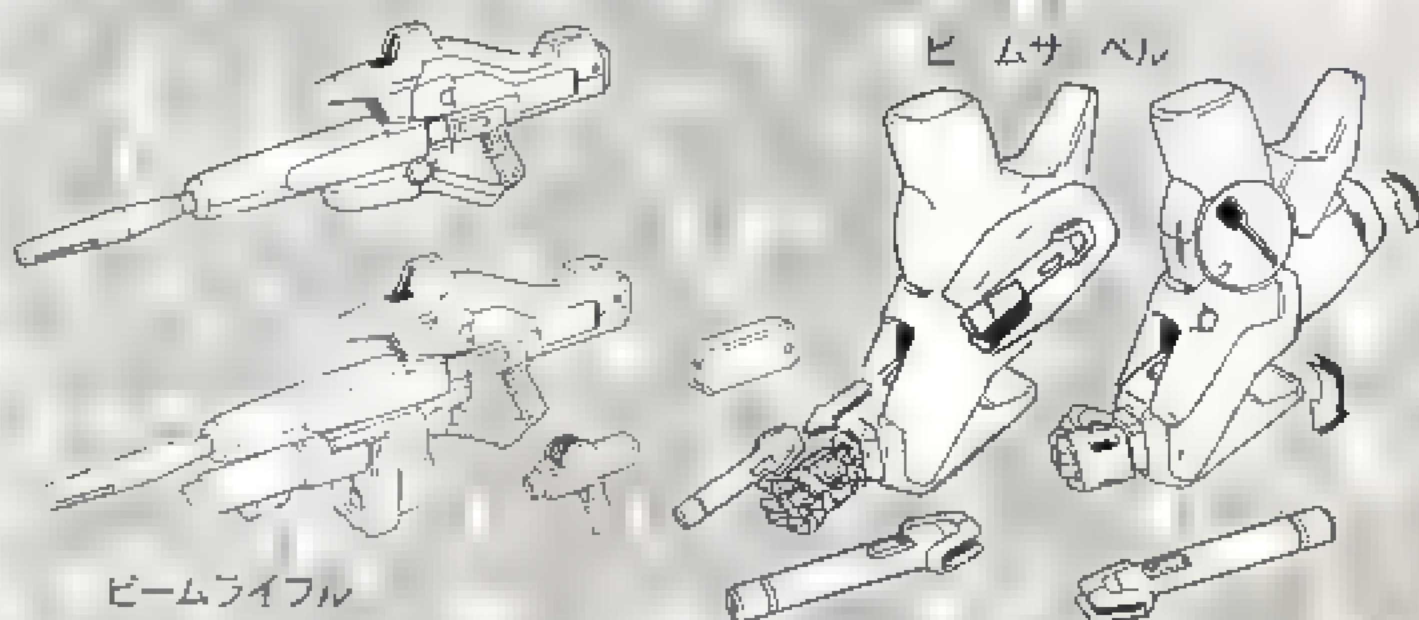
V2 CORE-FIGHTER SPEC
全長・17.5m／ジェネレーター出力・7510kw／主推進機・ミノフスキードライブ2基／スラスター推力・4770kg×2／武装・バルカン砲×2

V2コア・ファイター

V2ガンダムの機体の核をなす戦闘機で、その最大の特徴といえる「ミノフスキードライブ」システムそのものといっても過言ではない超高速機動戦闘機。

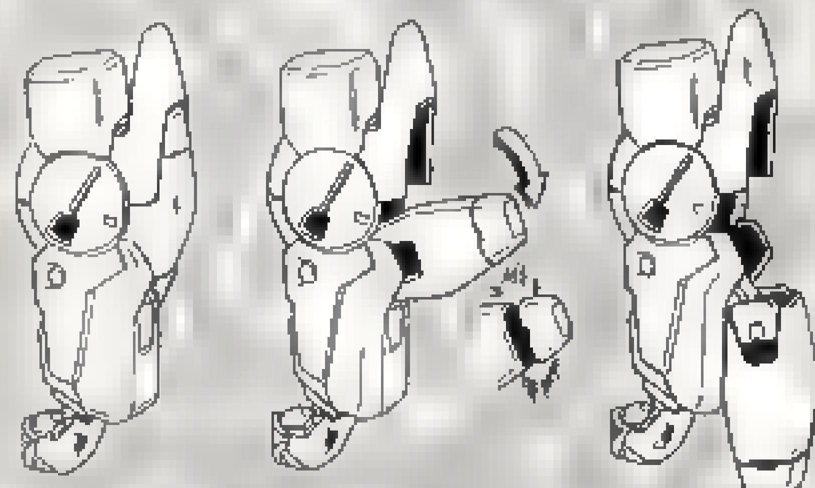
LM314V21
V2ガンダム

リガ・ミリティアの新たなシンボルとして開発されたこの機体は、この時点においてもっとも完成された機体である。その最大の特徴として挙げられるのが、実戦型MSとしては初めて搭載されたミノフスキードライブである。ミノフスキードライブは浮揚システムとしてはもちろん、メインスラスター、アポジモーター、さらには慣性緩和装置の役割も同時に果たしている。



ビームサーベル

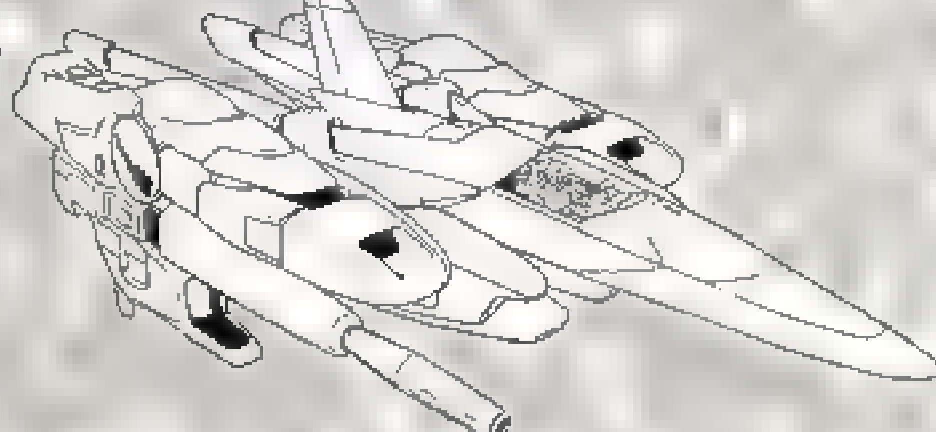
ビームライフル



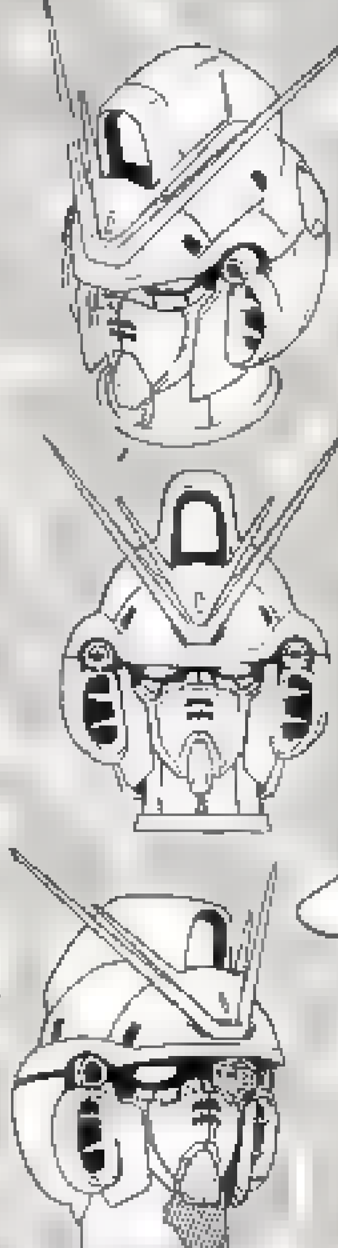
ビームシールド展開図

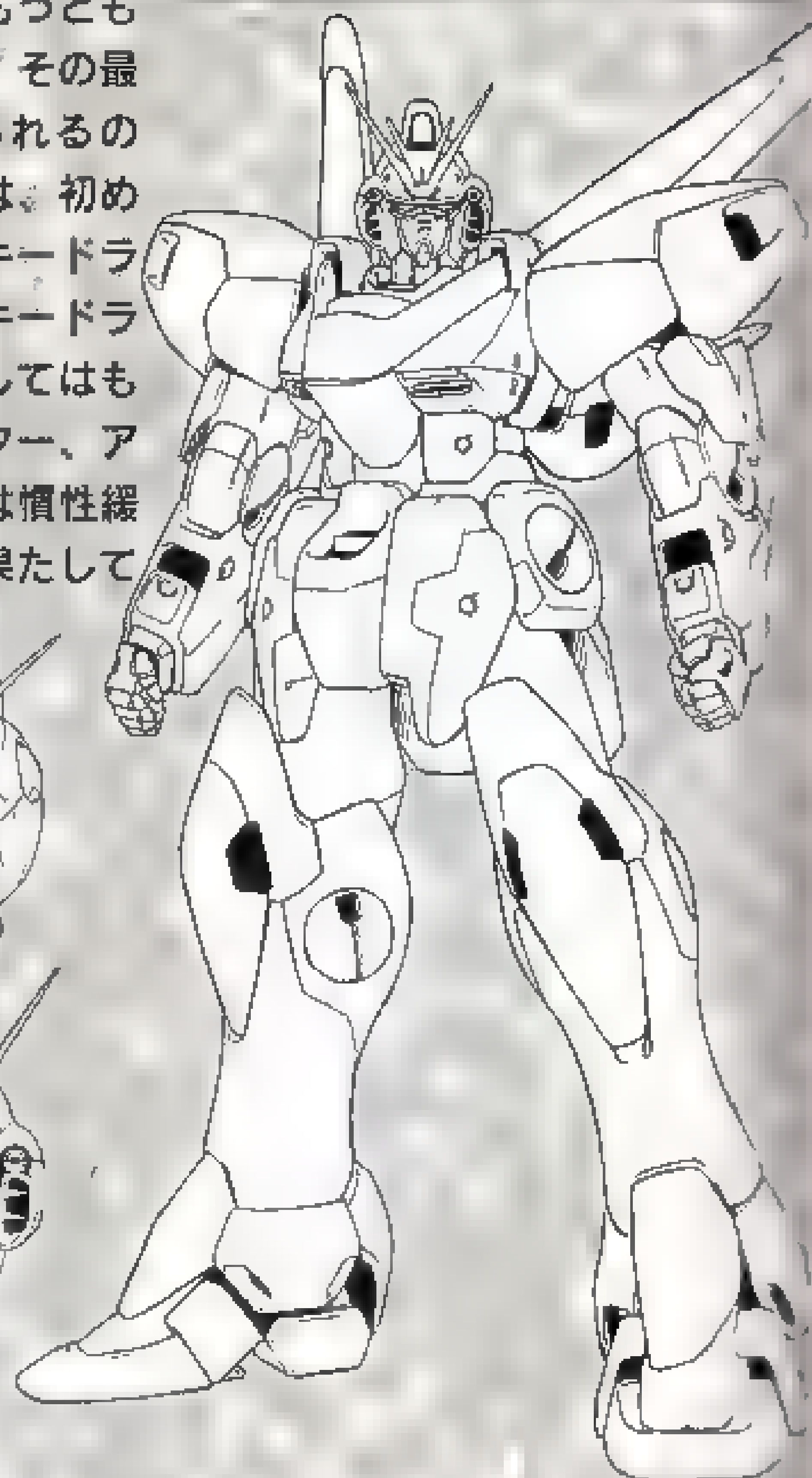


V2トップファイター



V2ボトムファイター





LM314V21 SPEC

頭頂高・15.5m／本体重量・11.5t／全備重量・15.9t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・7510kw／主推進機・ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力・16700kg×2、4770kg×7／アポジモーター数・42／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、マルチプルランチャー付ビームライフル×1、ハードポイント×10

UC0150年代のモビルスーツ

宇宙世紀一五〇年代のMSは、一二〇年代前後に起きた変革を経て、大きな転換期を迎えた。それはFシリーズを境に"生まれ変わった"と言えるほどのものだと言っても過言ではない。

この時期、ザンスカール帝国軍(ベスパ)とリガ・ミリティアが開発したMSは、それまでのMSとは一線を画するものであった。

まず、双方共にMS誕生以来の懸案を解消したといえる技術を開発していることが挙げられる。それがまた、一五〇年代のMSの特徴ともなっているのだ。

MSが誕生してから常に付きまとっていた問題は、重力下における行動半径と稼働時間の短さである。プロペラントを膨大に浪費することなく長距離を移動するため、様々なプランが提案、実行されては消えていった。それはまた、MSの形態が空力的な特性とアンビバレンツな関係にあったことを露呈させている。

飛行形態に変形するMSなどが生まれたのも(戦術的な意味を考えなければ)双方の要素を合わせ持たせるための苦肉の策であったのだ。

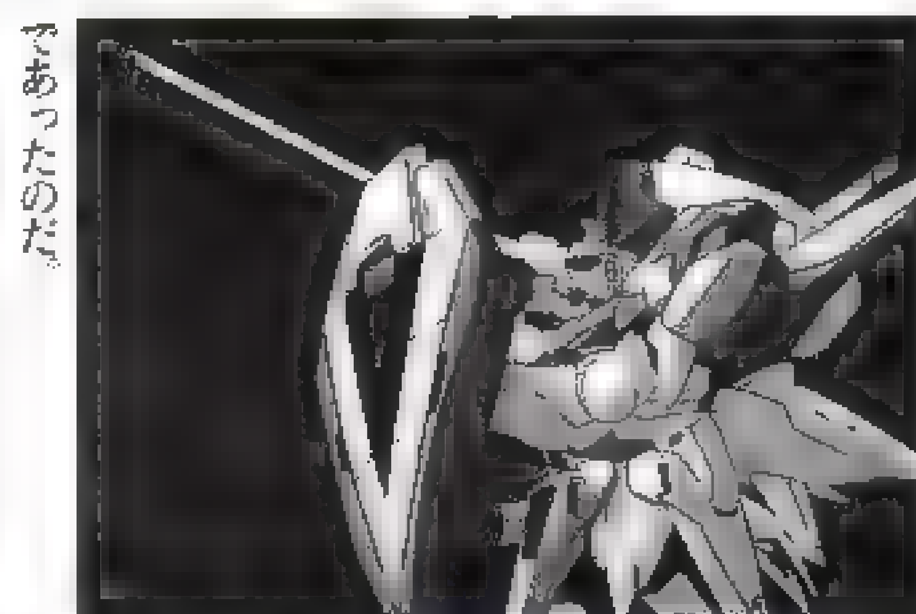


この課題は、ベスパにおいてはビーム・ローターやミノフスキー・コントロール、あるいはアインラッドによって。リガ・ミリティアにおいてはミノフスキー・フライト、さらにはミノフスキー・ドライブによってほぼ解決されている。

フォーミュラ計画によるMSの小型化は、ジェネレータの高出力化につながり、その技術は、さらにビーム・シールドとヴェスバーを生み出し、さらに発展してビームローター、ミノフスキー・ドライブを生み出す土壌となった。

SFS(サブ・フライト・システム)との連係を必要としない移動技術の確立は、MSのユーティリティを飛躍的に向上させた。このことによって、MSによる重力下での"空襲"も可能となったのだ。

また、既存のMSには不可能であった"巡航飛行"を、しかもMS単体での"自らの戦闘能力の輸送"を可能としたのだ。これは既存のいかなる兵器も獲得し得なかった特徴だと言うことができるだろう。

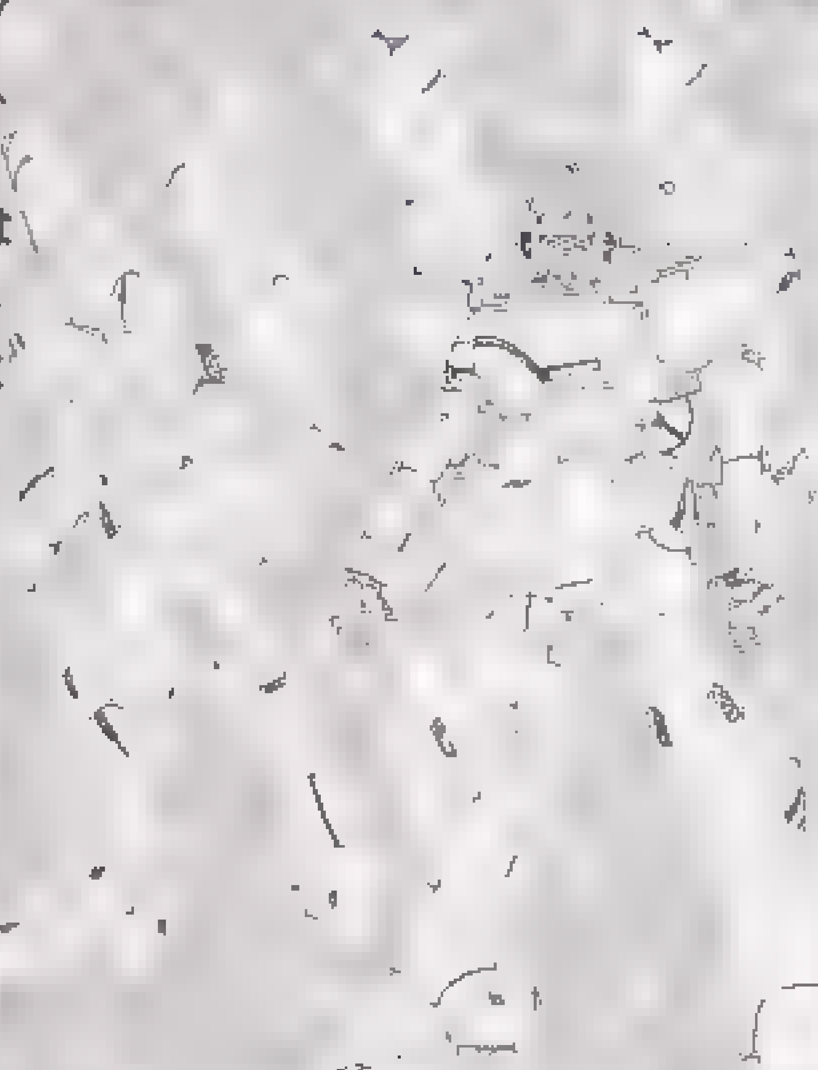


LM312V06
Vガンダム・ヘキサ



Vガンダムにオーバーハングキャノンを装備することによって、パワーアップを計った機体。キャノンはコア・ファイター部に装備し、コア・ファイター本体の武装も強化される。Vガンダム・ヘキサはVガンダムの頭部装備を交換したもの。通信機能が指揮官用にチューーンされている。

LM312V04+SD-VB03A
Vダッシュ・ガンダム



LM312V06 SPEC

頭頂高 15.2m／本体重量 7.6t／全備重量 17.7t／装甲材質 ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力 4780kw／スラスター推力 7390kg×6,4420kg×8／アポジモーター数 34／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、ビームライフル×1

LM312V04+SD-VB03A SPEC

頭頂高 15.2m／本体重量 9.2t／全備重量 20.8t／装甲材質 ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力 4970kw／スラスター推力 29010kg×2,4420kg×8／アポジモーター数 36／武装・頭部バルカン砲×2／ビームサーベル×2(2)／ビームシールド×2ビームライフル×1バルカン砲×2、オーバーハングキャノン×2／ハードポイント×12

LM314V23
V2バスターガンダム

V2ガンダムの重武装型強化バリエーション。バックパックにメガビームライフルとスプレービームポッドを装備し、装甲各所にマイクロミサイルポッドをマウントしている。

LM314V23 SPEC

頭頂高 15.5m／本体重量 13.8t／全備重量 19.9t／装甲材質 ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／主推進機 ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力 16700kg×2,4770kg×7／アポジモーター数 46／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、メガビームキャノン×1、スプレービームポッド×1、マイクロミサイルポッド×6、ハードポイント×8

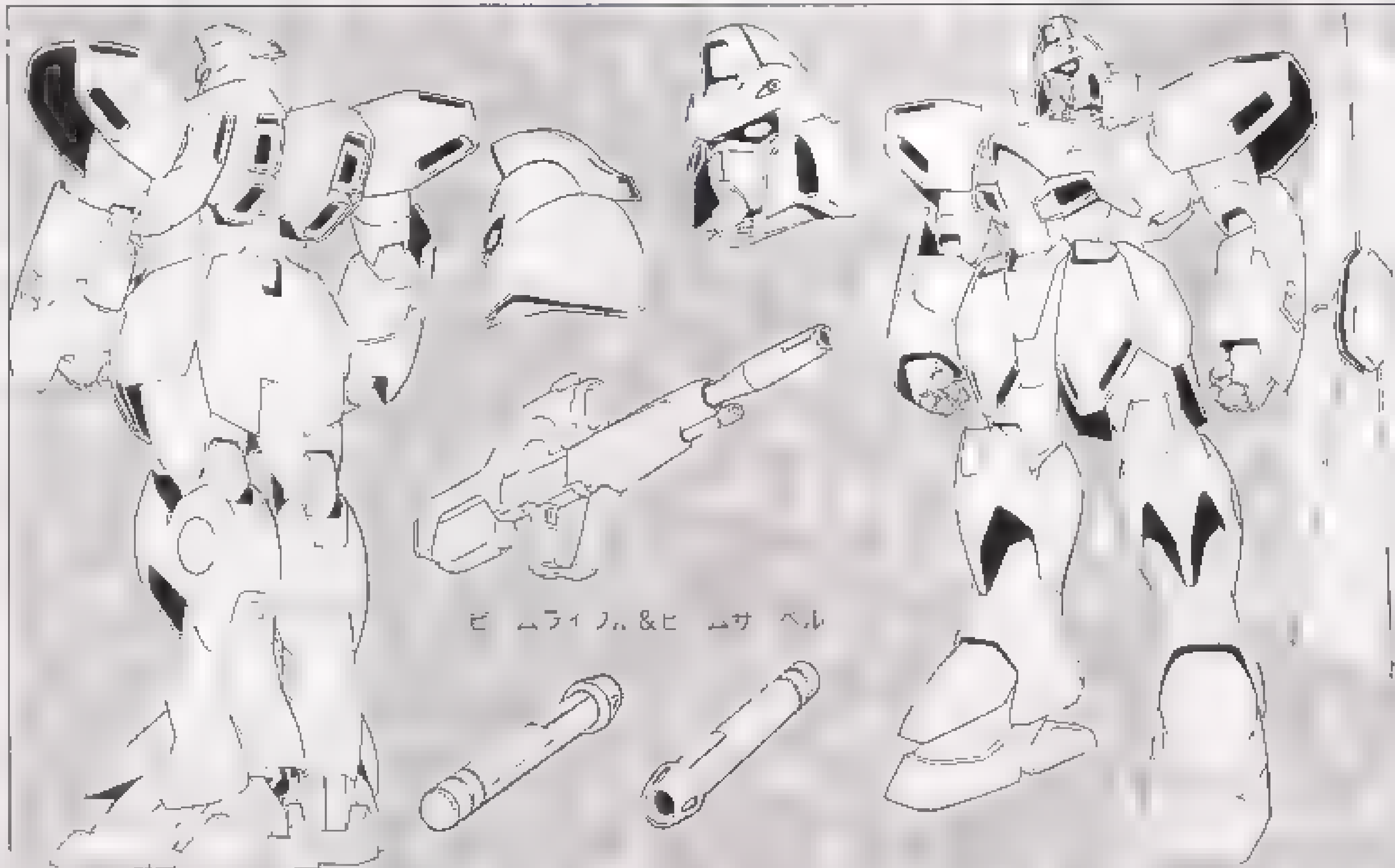
LM314V24
V2アサルトガンダム



LM314V24 SPEC

頭頂高 15.5m／本体重量 12.3t／全備重量 19.1t／装甲材質 ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力 7510kw／主推進機 ミノフスキードライブ2基／サブスラスター推力 16700kg×2,4770kg×7／アポジモーター数 46／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2(2)、ビームシールド×2、メガビームライフル×1、メガビームシールド×1、ヴェスバー×2、Iフィールド発生器×2、ハードポイント×10

V2ガンダムの強化バリエーションのひとつ。Iフィールド発生装置を内蔵したメガ・ビームシールドの装備により、ほぼ完璧な防御力を誇る。またヴェスバーなど攻撃力にも重点がおかれている。

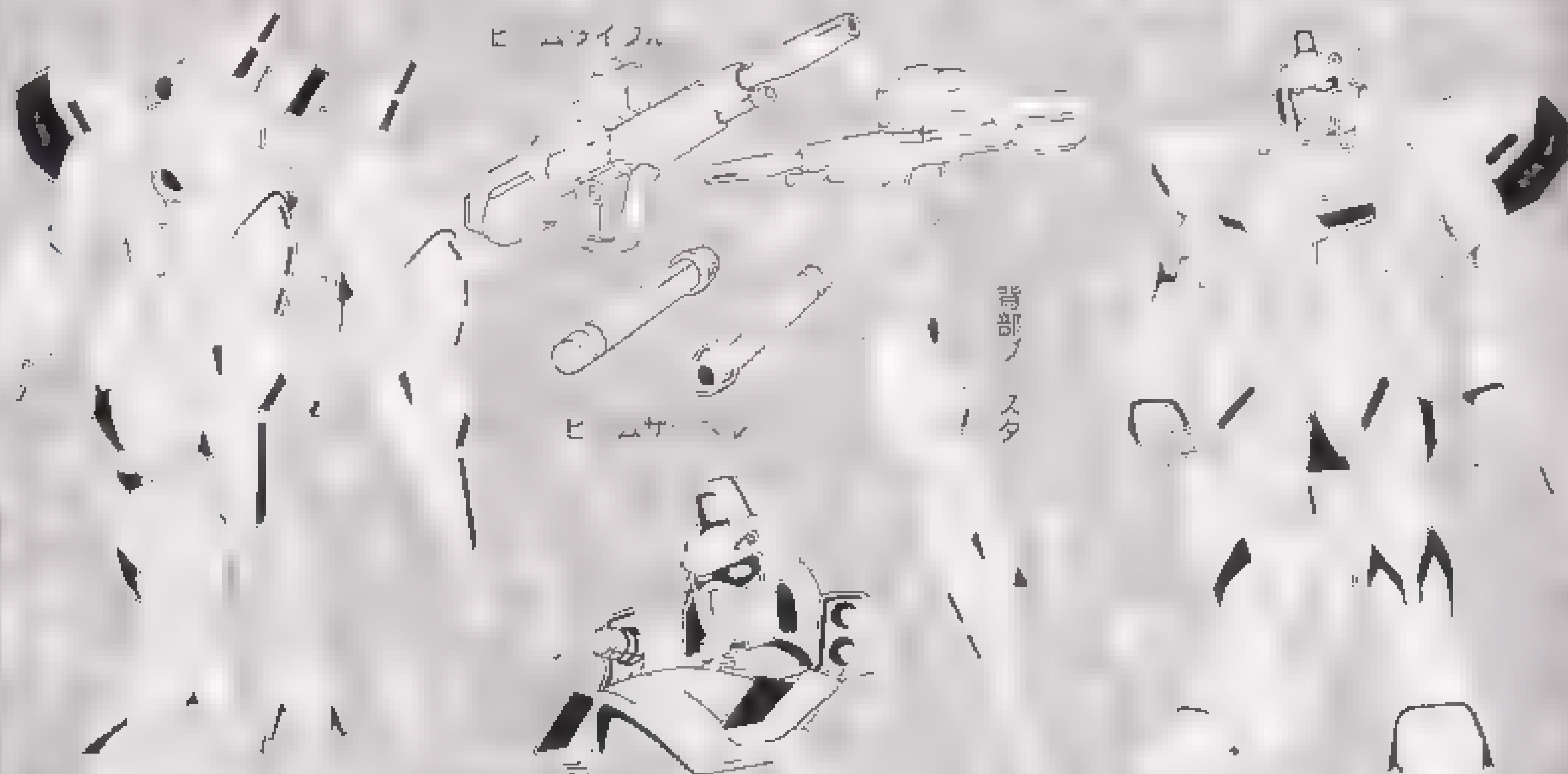


LM111E02 ガンイージ

リガ・ミリティアがVガンダムと同時期に開発していたスタンダードタイプのMS。変形機構はないが、総合的に高い戦闘能力を持っている。シュラク隊が主力機として使用している。

LM111E02 SPEC
頭頂高・14.9m／本体重量・7.6t／全備重量・18.6t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4820kw／スラスター推力・20460kg×4／アポジモーター数・29／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×1、ビームシールド×1、2連マルチランチャー×1、ビームライフル×1

LM111E03 ガンブラスター

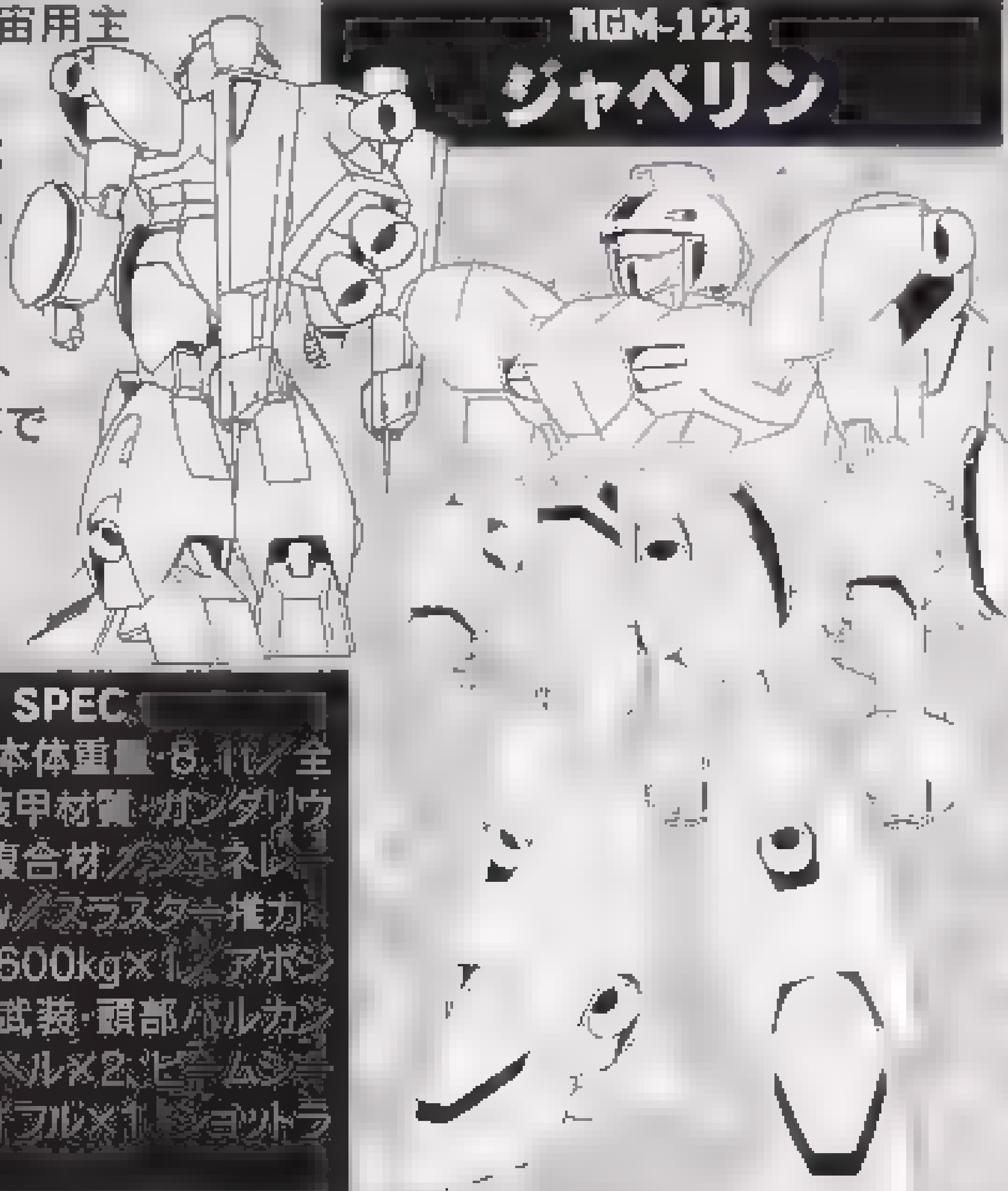


LM111E03 SPEC
頭頂高・14.9m／本体重量・7.6t／全備重量・21.3t／装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材／ジェネレーター出力・4820kw／スラスター推力・20180kg、18630kg、15520kg×2、10870kg×2／アポジモーター数・47／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×1、ビームシールド×1、2連マルチランチャー×1、ビームライフル×1、ビームバズーカ×1

この機体はリガ・ミリティアが開発した汎用MS、ガンイージを宇宙用に強化した機体である。ガンイージの基本性能に加え、機動性、航続距離を強化するバックパックの装備により、宇宙空間用に開発されたMSに十二分に対抗できるようになった。

RGM-122 ジャベリン

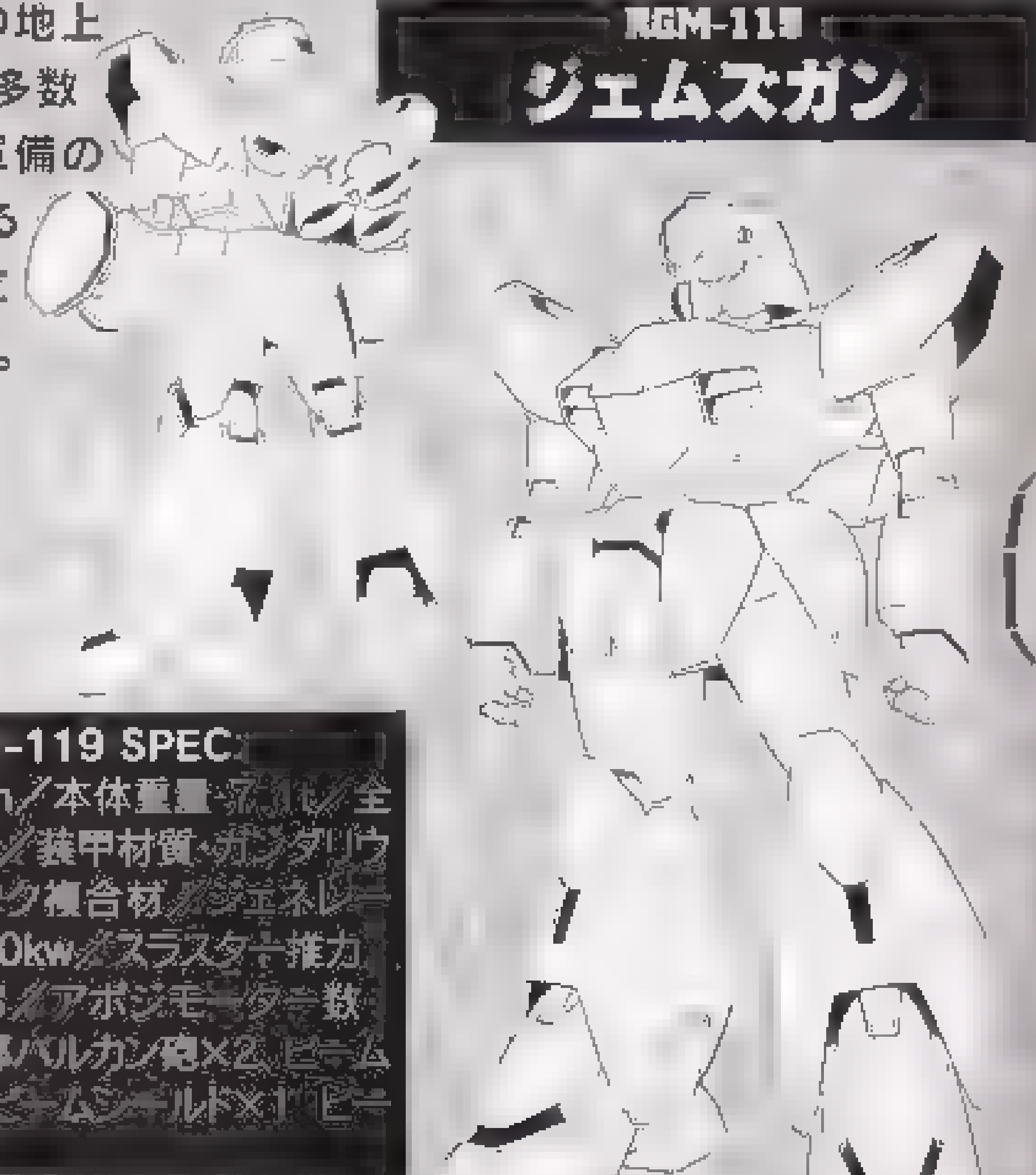
地球連邦軍の宇宙用主力MS。武装強化のために背部に装備したショットランサーは、換装により対艦、対MSなどに対応できる。



RGM-122 SPEC
頭頂高・14.5m／本体重量・8.1t／全備重量・16.5t／装甲材質・ガンダリウム合金セラミック複合材／ジェネレーター出力・3980kw／スラスター推力・23830kg×2、21600kg×1／アポジモーター数・18／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×1、ビームライフル×1、ショットランサー×2

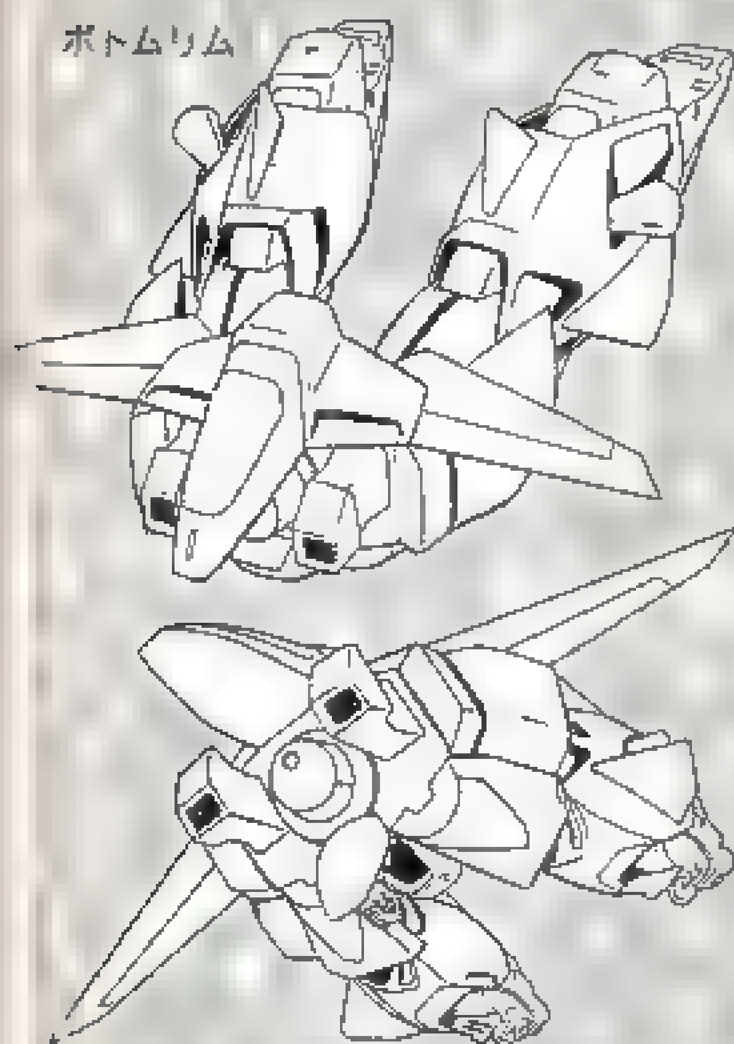
RGM-119 ジェムズガン

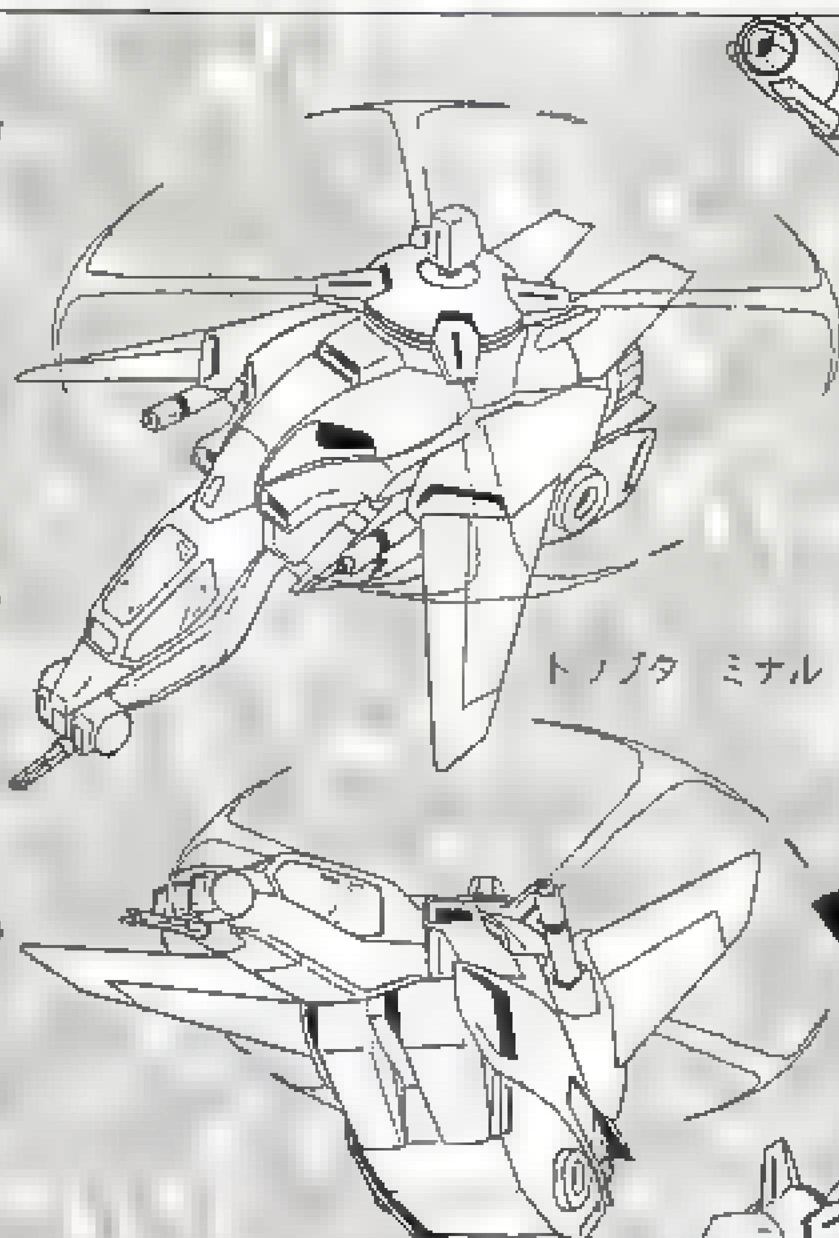
地球連邦軍の地上用主力MS。多数配備されて軍備の要となっているが、能力的にはすでに旧式。



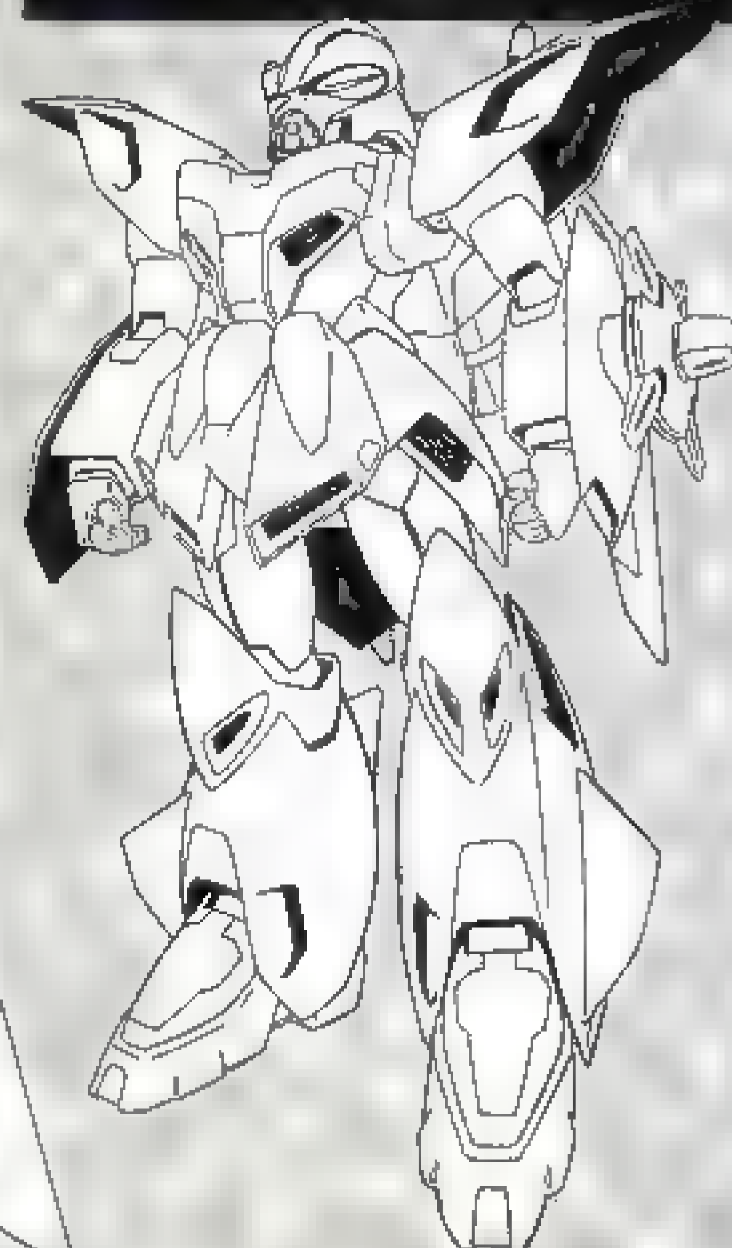
RGM-119 SPEC
頭頂高・14.7m／本体重量・7.[illegible]t／全備重量・16.3t／装甲材質・ガンダリウム合金セラミック複合材／ジェネレーター出力・3860kw／スラスター推力・22270kg×3／アポジモーター数・16／武装・頭部バルカン砲×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×1、ビームライフル×1

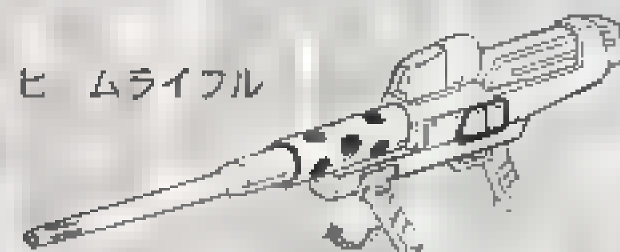
ZM-S08G ゾロ

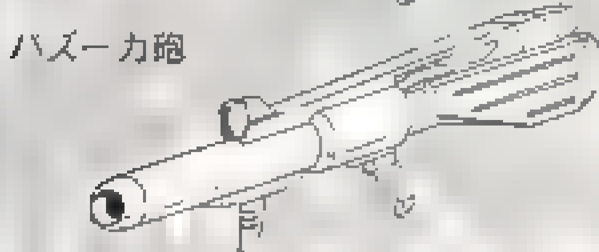










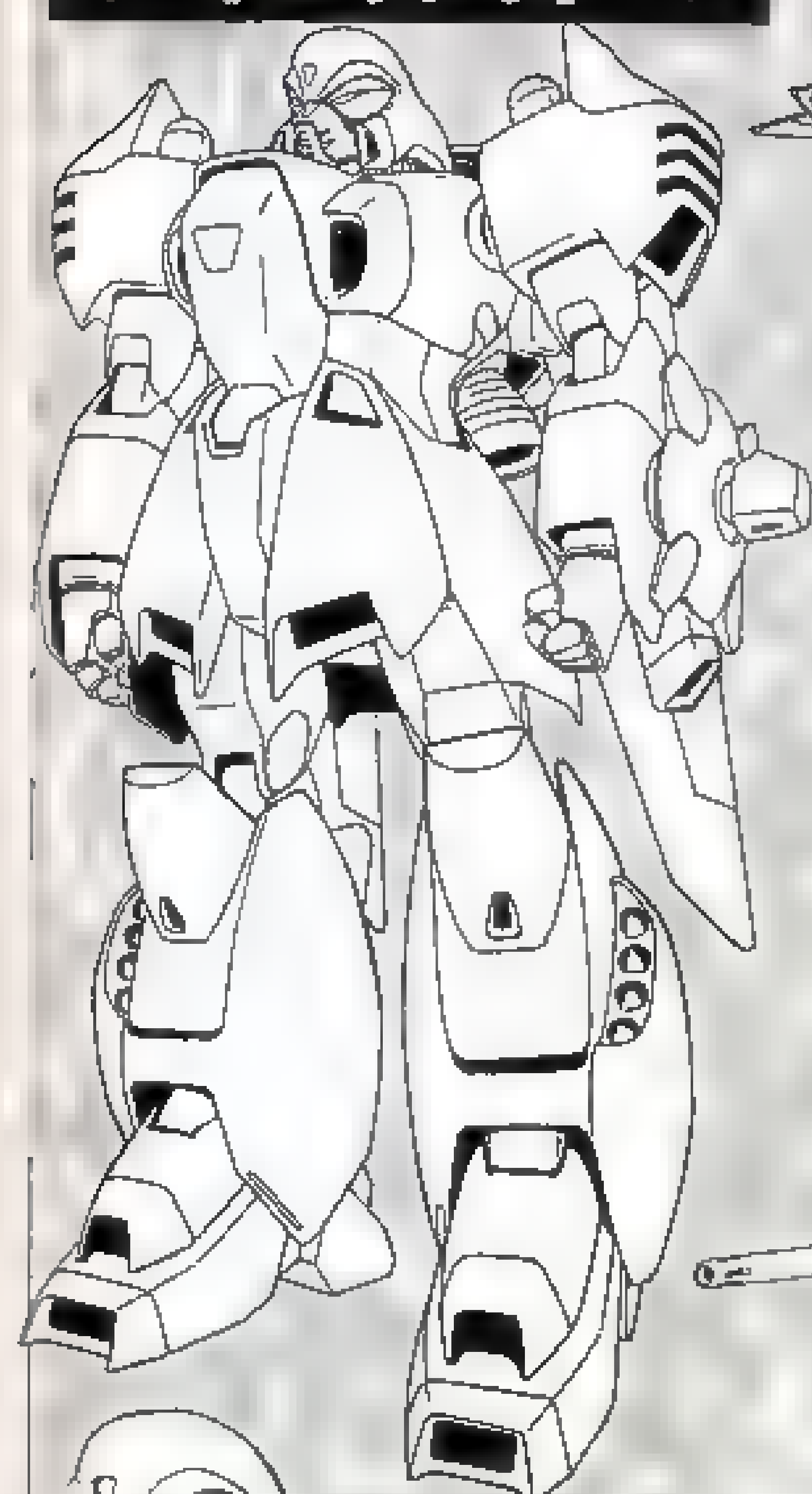


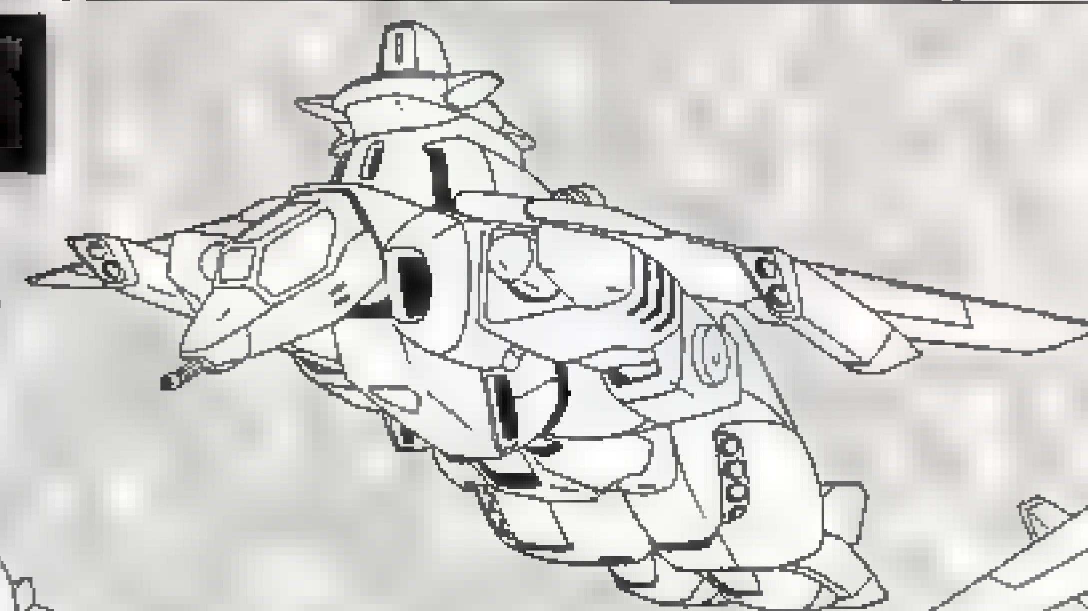


ZM-S08G SPEC
頭頂高・14.8m／本体重量・8.9t／全備重量・21.2t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5120kw／スラスター推力・11890kg×2、7630kg×2／アポジモーター数・30／武装・ビームサーベル×2、ビームローター×1、バルカン砲×1（分離時のみ）、ビームライフル×1、ビームバズーカ×1、マルチバズーカ×1、ガトリングガン×1

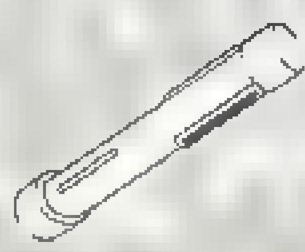
ベスパの地上用主力MS。宇宙用主力MSであるゾロアットを地上用に換装したタイプである。トップターミナルとボトムターミナルによって構成される。上半身のトップターミナルはヘリ型メカに変形、立体的な攻撃を可能にしている。下半身のボトムリムは多数の武装を装備、誘導により地上攻撃に威力を発揮する。

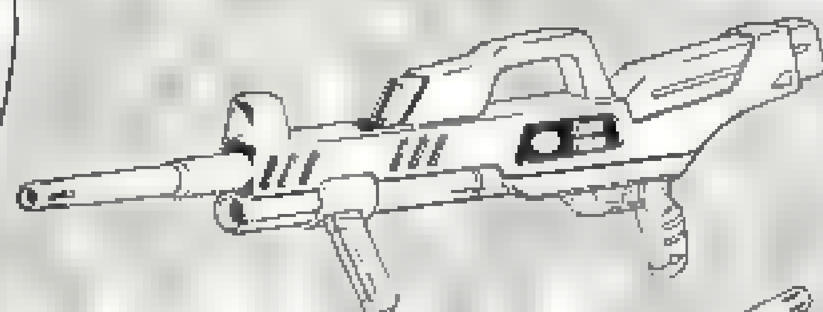
ZM-S09G トムリアット

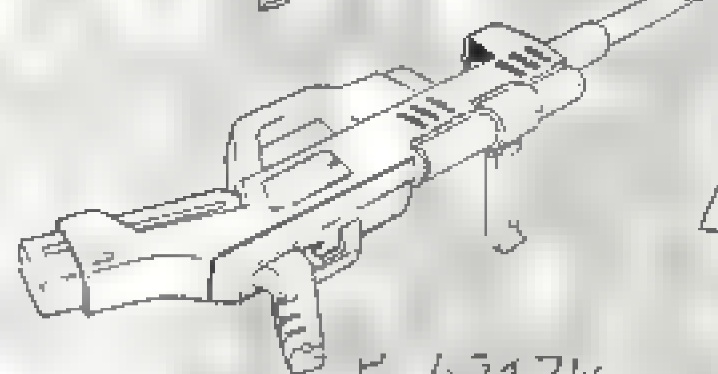




ベスパが新開発のビームローターを装備させた第2の量産型MS。ゾロタイプの発展強化型であり、性能的にはゾロタイプの2倍近いものを持つに至っている。また、ゾロタイプでは攻撃を受けやすく、デメリットになっていたトップリムとボトムリムの分離方式を排し、高速で効率の良い単独での変形方式を取っている。これがヘリ形態とMS形態の柔軟な活用を可能にしている。



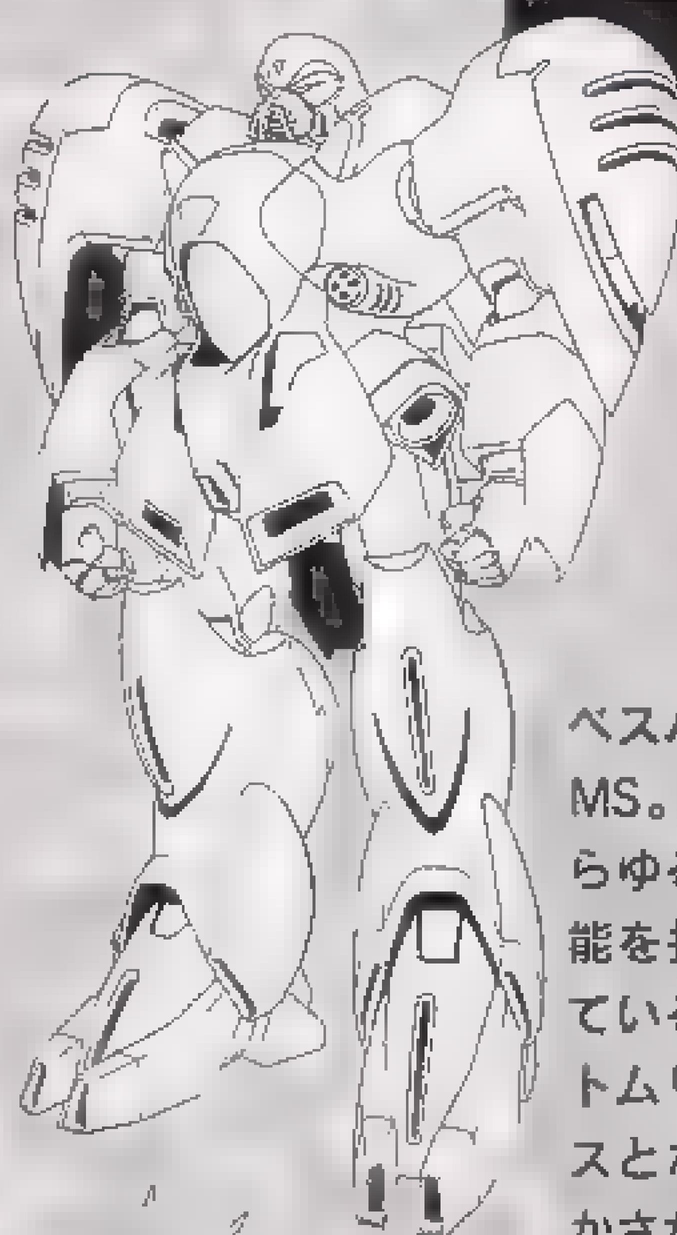




ZM-S09G SPEC
頭頂高・15.0m／本体重量・8.6t／全備重量・20.7t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5440kw／スラスター推力・10630kg×2、7840kg×2／アポジモーター数・29／武装・ビームトマホーク×2、ビームローター×1、4連マルチポッド×2、2連マルチポッド×2、ビームライフル、ビームバズーカ、マルチバズーカ、ガトリングガン各1







ZM-S06S ゾロアット

ZM-S06S SPEC
全長:14.5m／本体重量:8.2t／全備重量:19.8t／装甲材質:チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:5280kw／スラスター推力:59030kg×1,20170kg×1／アポジモーター数:39／武装:バルカン砲×2,ビームサーベル×2,ビームシールド×1,ビームキャノン×2,ビームライフル×1,5連ビームストリングス×1

ベスパが開発した宇宙戦用汎用MS。機動性、出力、武装などあらゆる面でバランスのとれた性能を持ち、宇宙戦の主力となっているMSである。ゾロタイプ、トムリアットタイプの開発ベースとなっており、基本設計の確かさがうかがわれる。

ZMT-S16G メッメドーザ



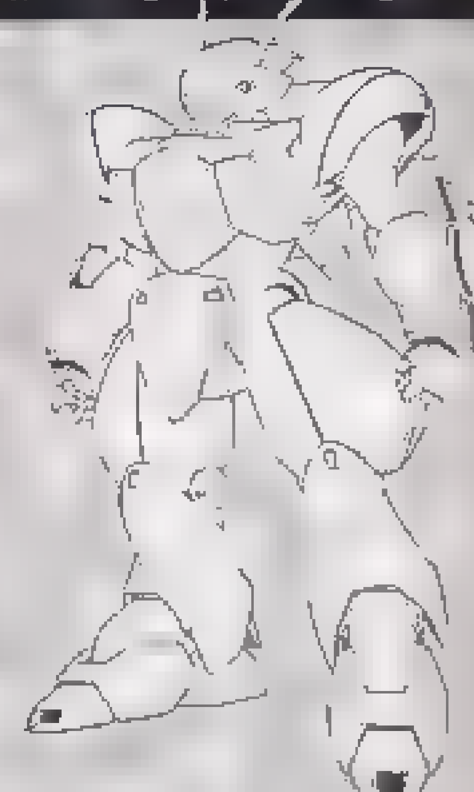


ZMT-S16G SPEC
全長:14.7m／本体重量:8.5t／全備重量:21.6t／装甲材質:ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:5570kw／スラスター推力:26960kg×2,10840kg×2／アポジモーター数:6／武装:メガビームガン×2,メガマシンキャノン×2,ビームサーベル,ビームローター×2,ビームシールド/ビームライフル

ベスパの地上用試作MS。両肩にビームローターを装備し、両腕を使いつつ、機動性を向上させる試みがなされて

ZMT-S13G ゴッゾーラ





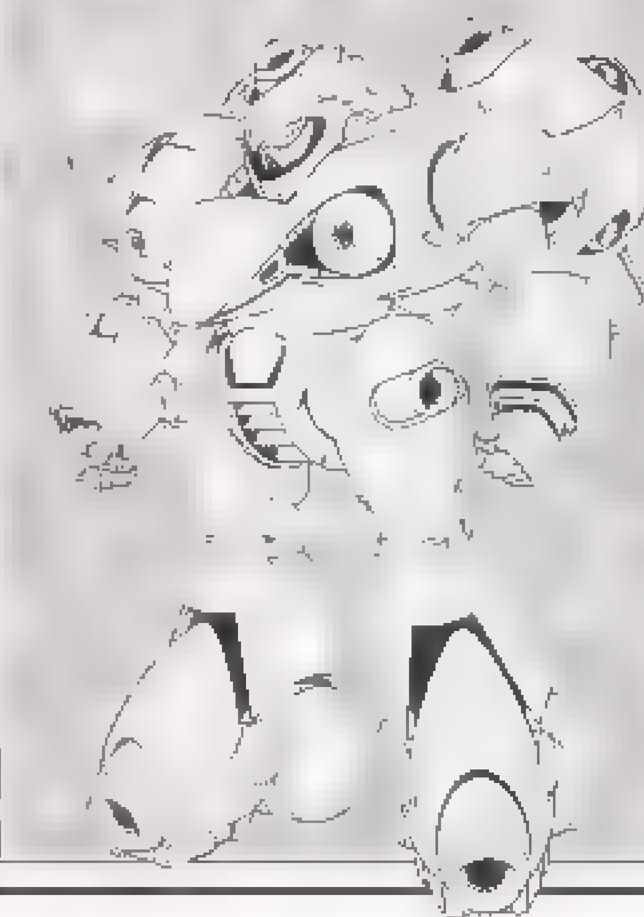
ZMT-S13G SPEC
頭頂高:14.6m／本体重量:8.1t／全備重量:20.9t／装甲材質:ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:4990kw／スラスター推力:16620kg×3／アポジモーター数:12／武装:頭部バルカン砲×2,ビームサーベル×2,ビームローター×1,ビームライフル×1,9連マルチランチャー×2

ベスパの地上用試作MS。ベスパ勢力下の地域で様々なテストが行なわれていた。特にモニター部分に他のタイプとは違う実験的な試みが施されている。

ZM-S19S シャイターン

ベスパが首都防衛用に配備している迎撃用MS。機体の各部に大小計8門のビーム砲を装備している。

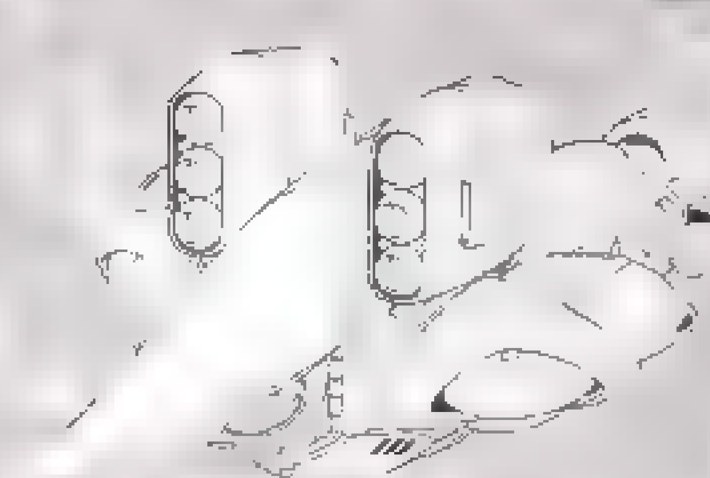




ZM-S19S SPEC
頭頂高:15.9m／本体重量:11.4t／全備重量:19.8t／装甲材質:チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:4990kw／スラスター推力:15480kg×4,11610kg×2／アポジモーター数:16／武装:ショルダービームキャノン×2,胸部ビームガン×2,腕部ビームガン×2,足部ビームキャノン×2,ビームシールド/ビームライフル

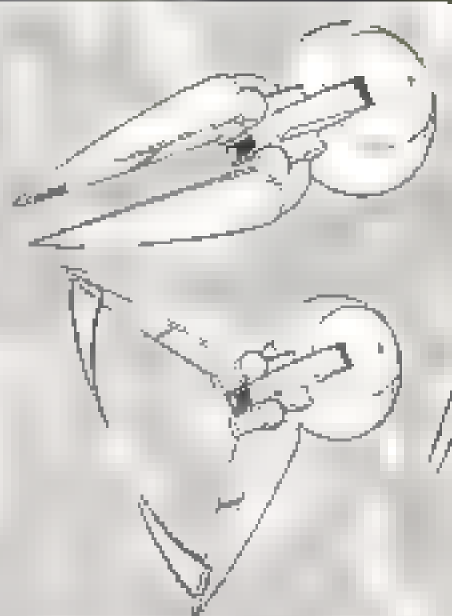
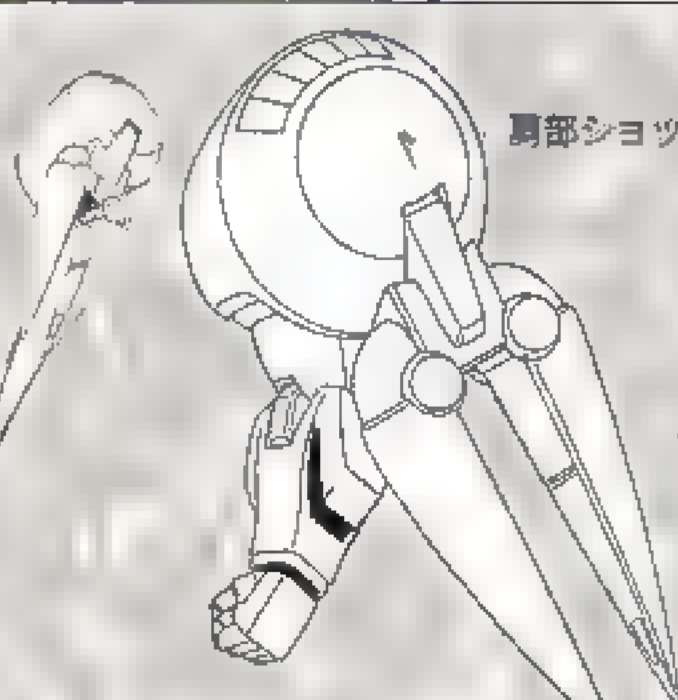
ZMT-D15M ガルグイユ

水陸両用の試作MS。変形機構を備えている。

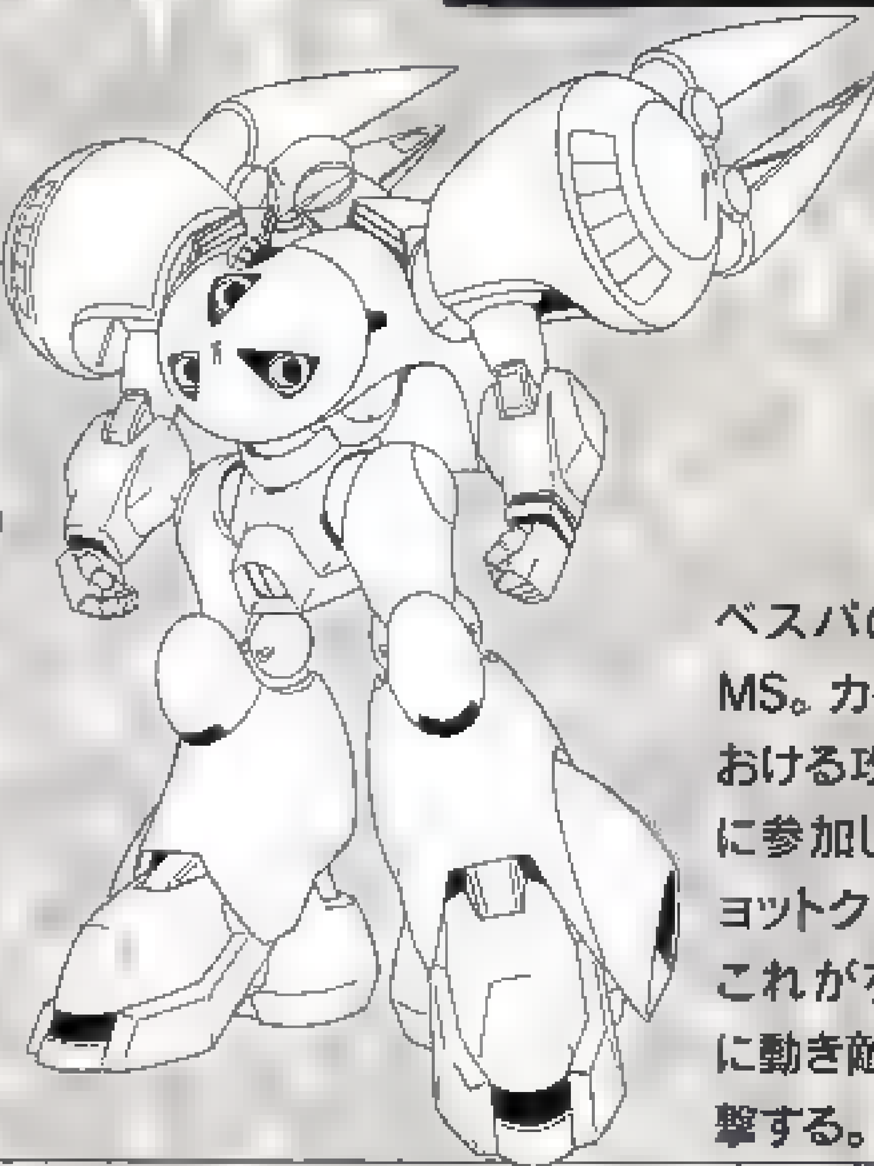




ZMT-D15M SPEC
頭頂高:14.2m／本体重量:9.8t／全備重量:26.2t／装甲材質:チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:5420kw／スラスター推力:17720kg×2,12410kg×2／アポジモーター数:6／武装:内蔵式ビームガン×2,3連魚雷ポッド×2,ビームサーベル×2,ビームライフル他

ZM-S14S コンティオ



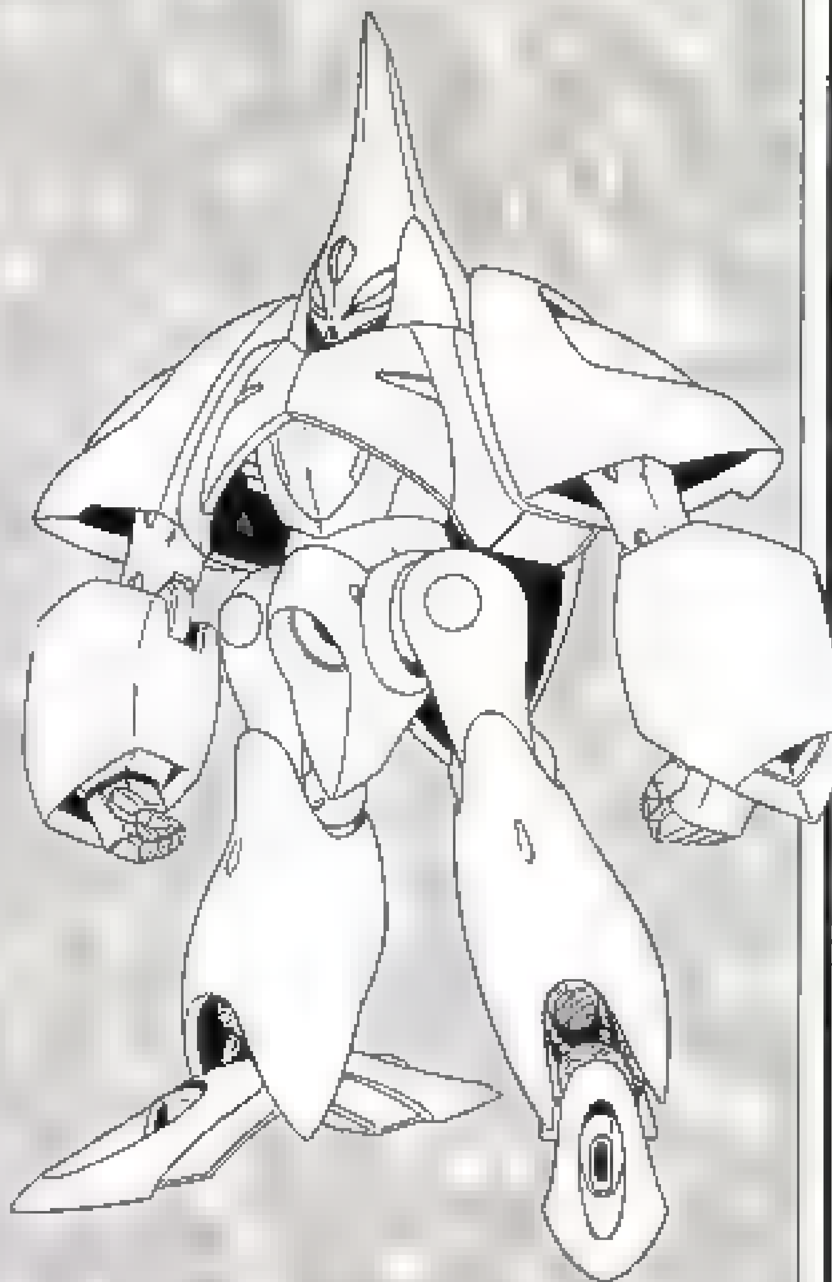
ZM-S14S SPEC
頭頂高・16.1m／本体重量・10.9t／全備重量・21.8t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5960kw／スラスター推力・21410kg×2,16960kg×2,8500kg×2／アポジモーター数・38／武装・ビーム内蔵式ショットクロー×2、胸部ビーム砲×3、ビームライフル、ビームサーベル×2、ビームシールド

ベスパの宇宙用新鋭MS。カイラスギリーにおける攻防戦より実戦に参加した。両肩にショットクローを装備し、これが有線式で自在に動き敵の死角から攻撃する。

ZM-D11S アビゴル

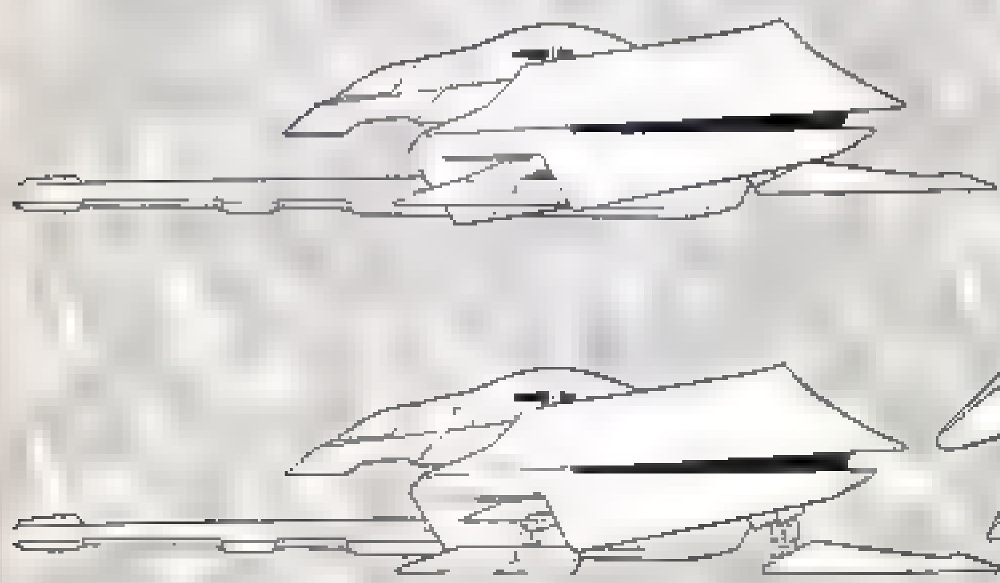
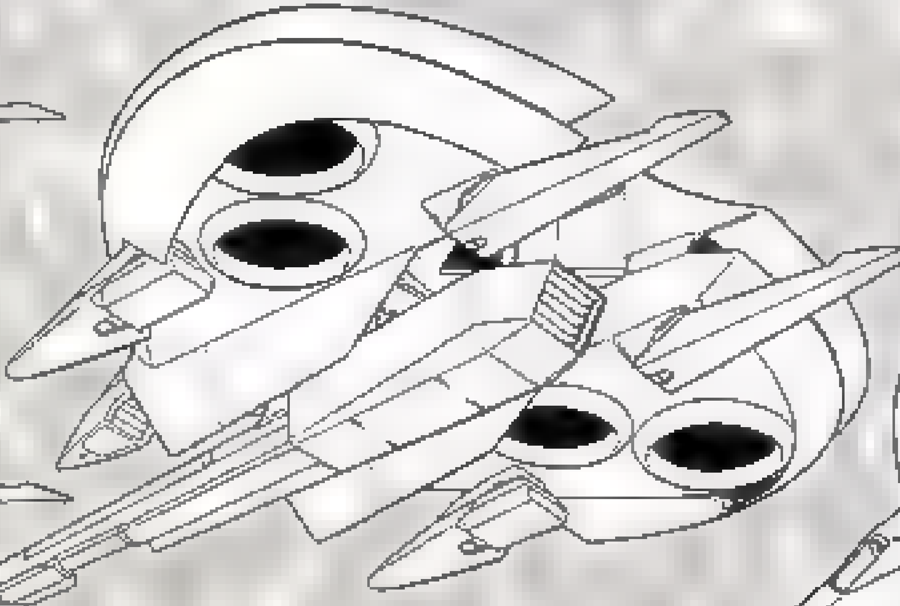
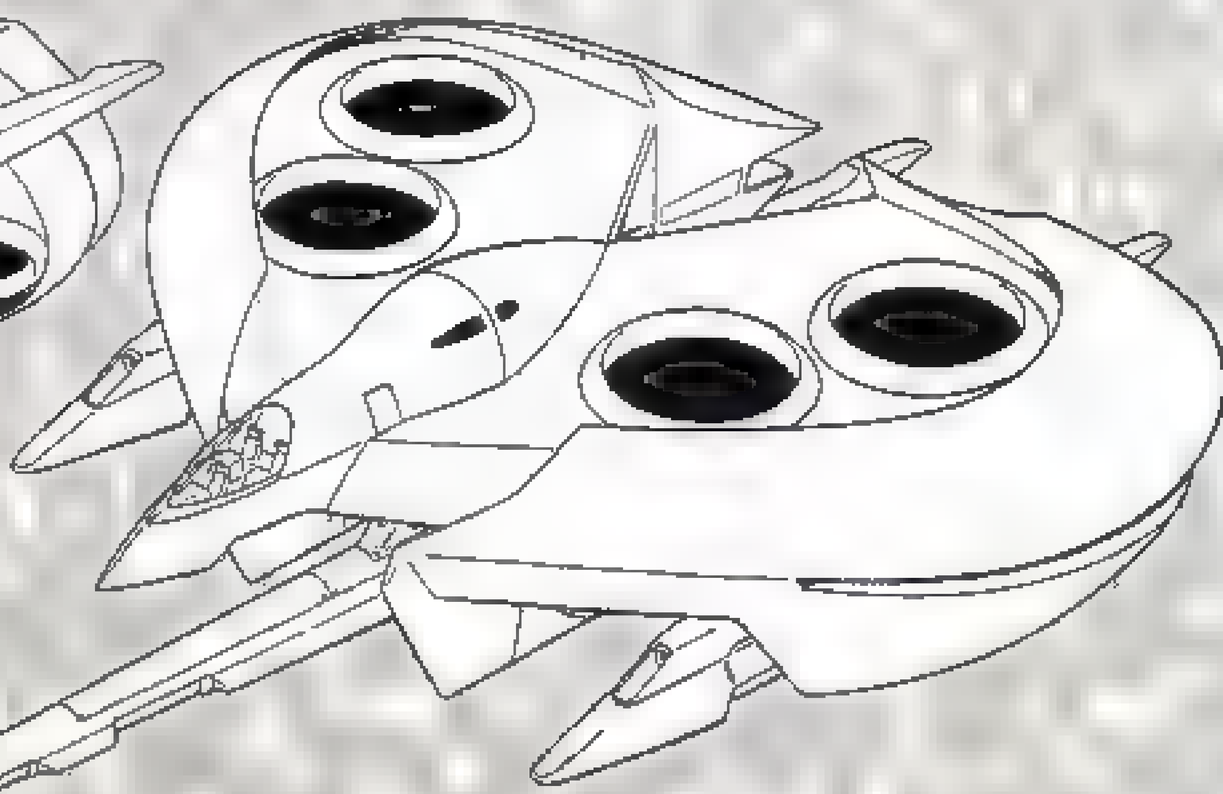
新素材のテストも兼ねてベスパが開発したMA。俗にデュアルタイプと呼ばれる、MS時の圧倒的なパワーと、MA時の高機動性を兼ね備えた機体である。





ZM-D11S SPEC
全長・22.6m／本体重量・18.4t／全備重量・45.3t／装甲材質・ハイチタン合金セラミック複合材／ジェネレーター出力・7340kw／スラスター推力・51360kg×2,24940kg×2,16570kg×2／アポジモーター数・16／武装・ビームキャノン、ビームカッター×3、ビームサイス×2、ビームカタール×2、ビームネット発生機×60

ZM-A05G リカール

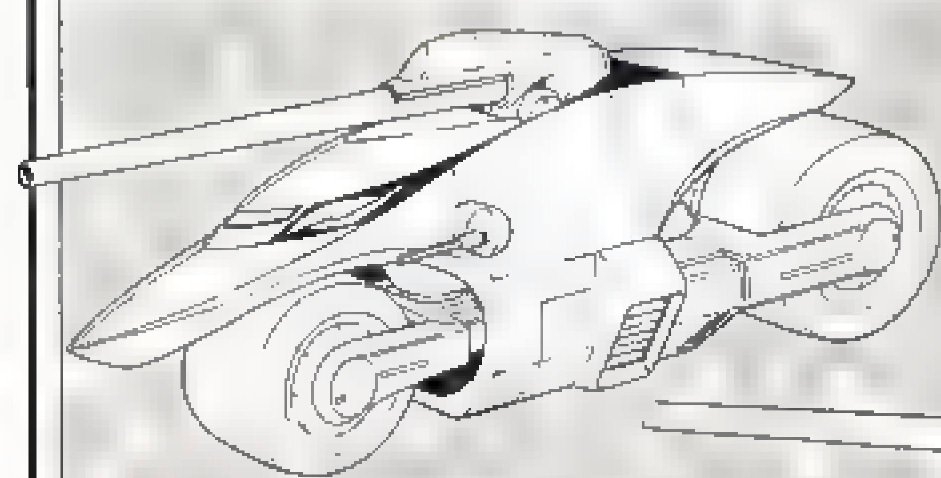
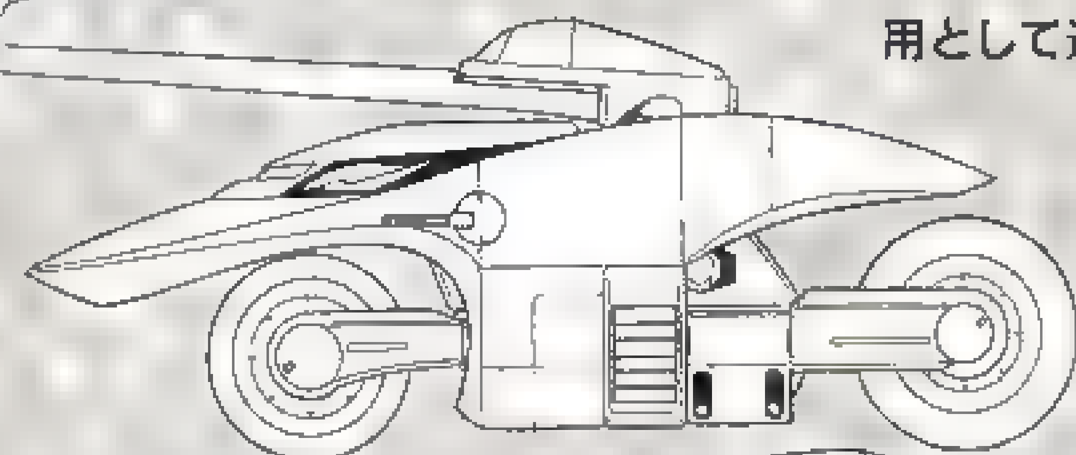
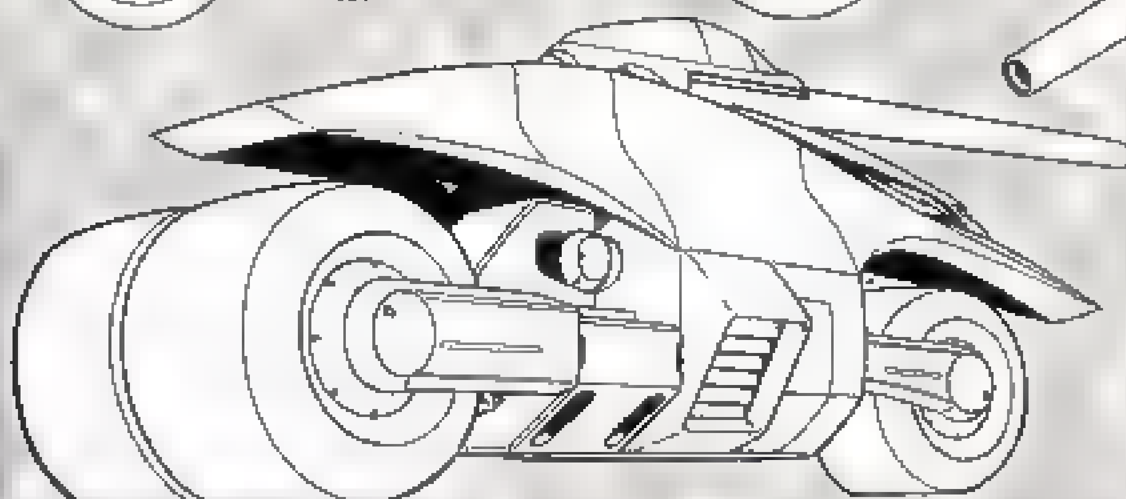
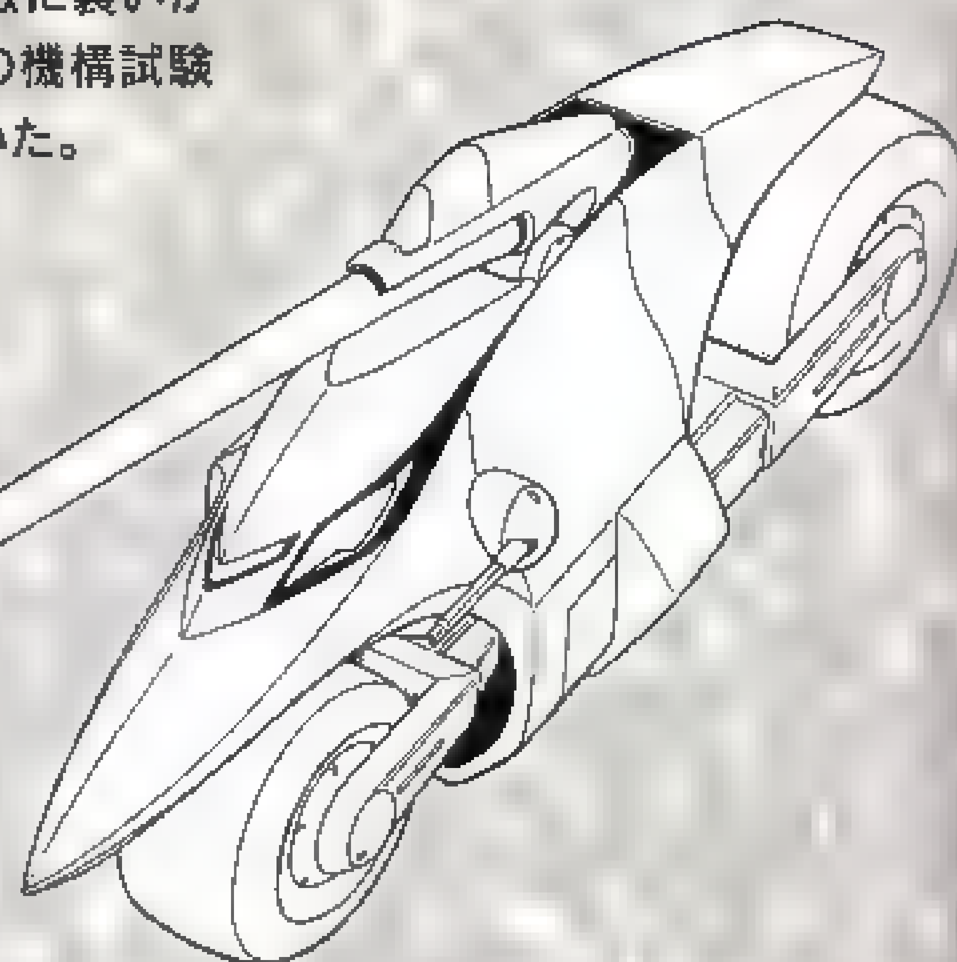




ZM-A05G SPEC
全長・50.6m／本体重量・29.2t／全備重量・41.5t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター・4990kw×2／スラスター推力・87200kg×2／アポジモーター数・26／武装・メガ粒子砲、ビームキャノン×2

ベスパの大型MA。空中での機動性は高く、大型のメガ粒子砲を装備しているので、生半可なMSではかなわない。また、航続距離も長く、士官クラスの移動用などにも使用される。

ZMT-A03G
ガリクソン

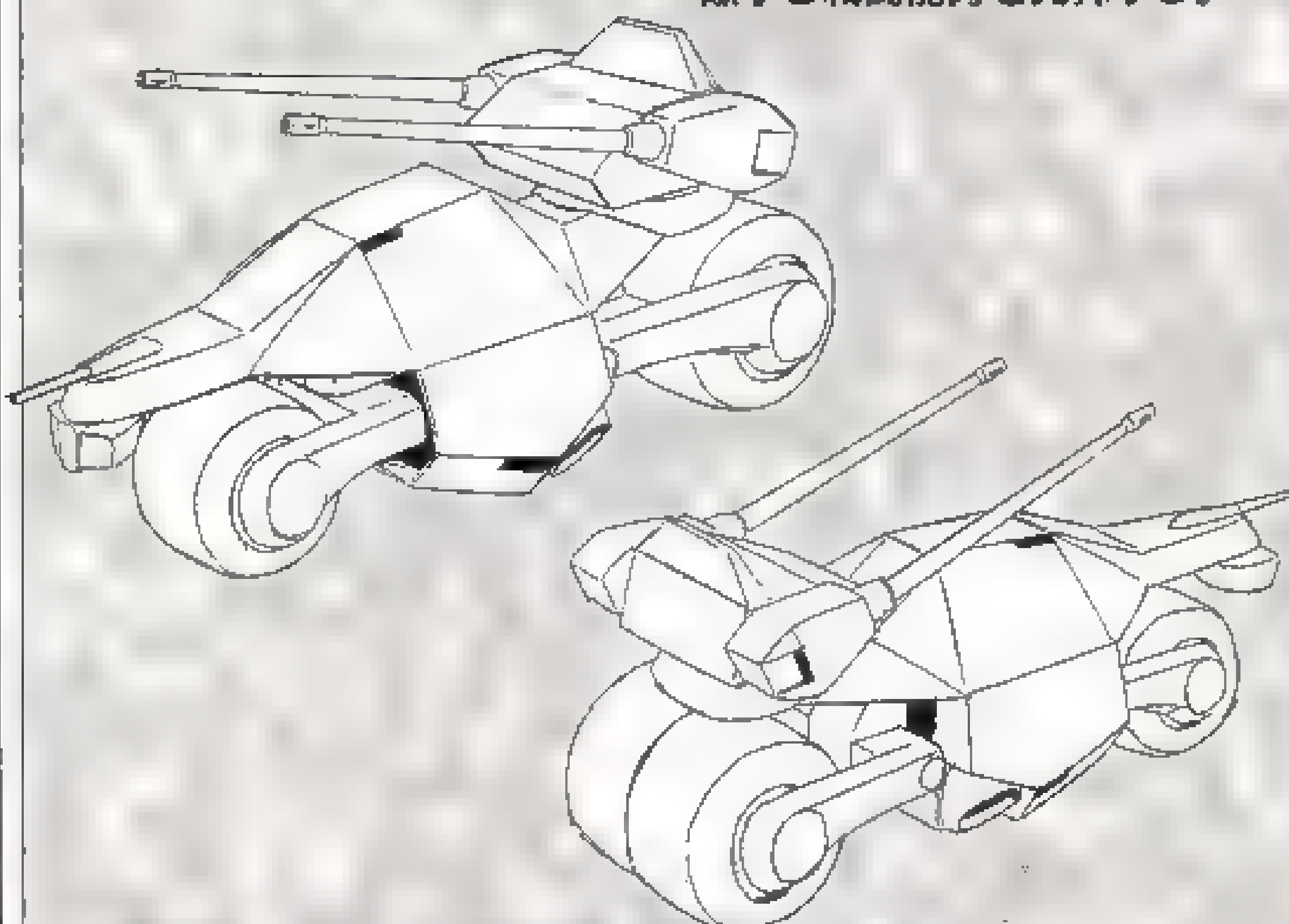
ドゥカー・イク率いるガッダール隊の駆る大型バイクタイプの機動兵器。車輪型ならではの独特の機動性をもって敵に襲いかかる。モトラッド艦の機構試験用として運用されていた。

ZMT-A03G SPEC
全長·16.5m／本体重量·11.3t／全備重量·13.7t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5420kg／アポジモーター数·18／武装·ビームキャノン、ガトリングガン×2

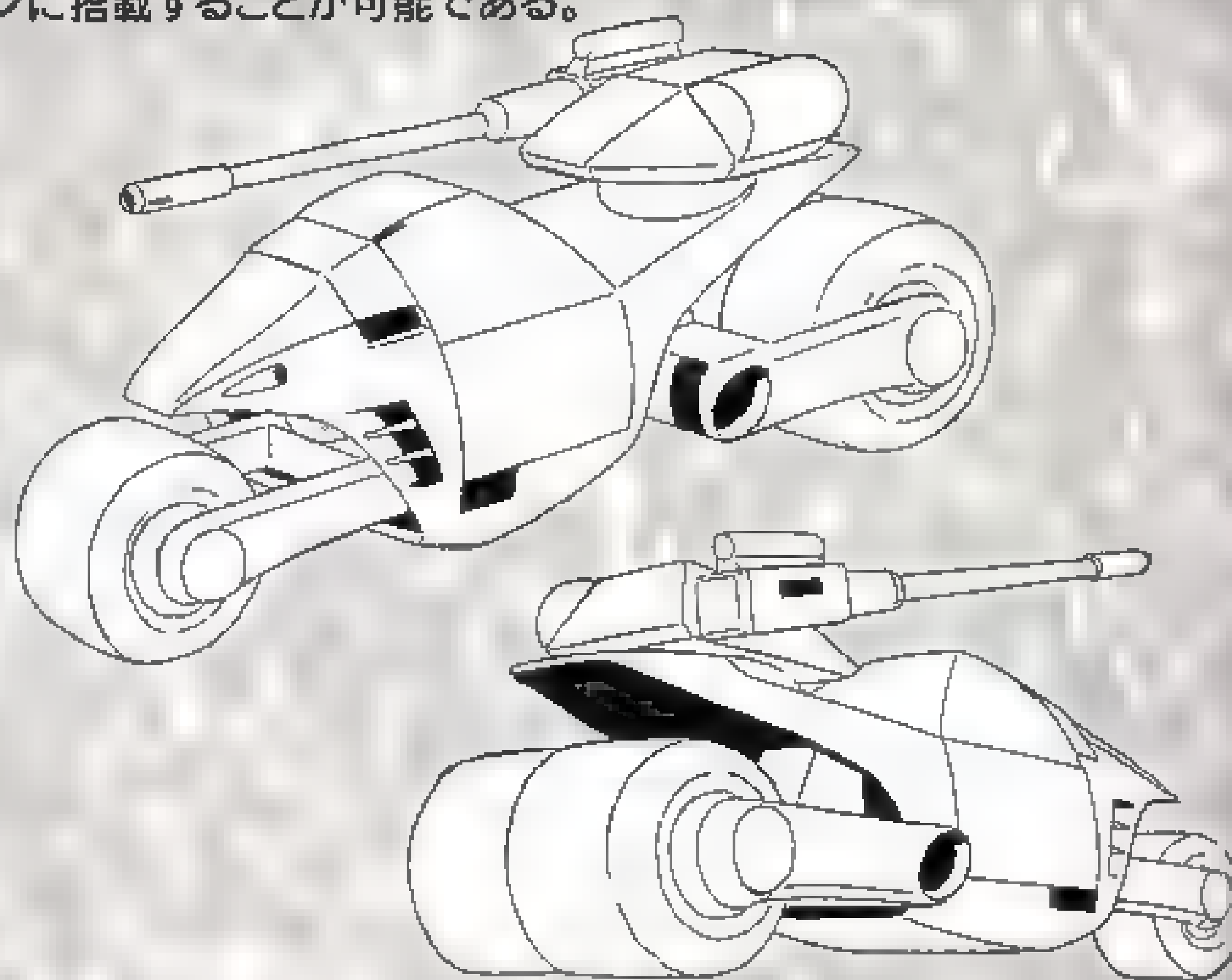
戦斗バイク乙タイプ

同じく戦斗バイクのバリエーション型。小型ではあるが、多数を投入することによってMSにも匹敵する戦闘能力を発揮する。



戦斗バイク甲タイプ

ガリクソンの試作型ともいえるバイクタイプの機動兵器。ガリクソンに搭載することが可能である。



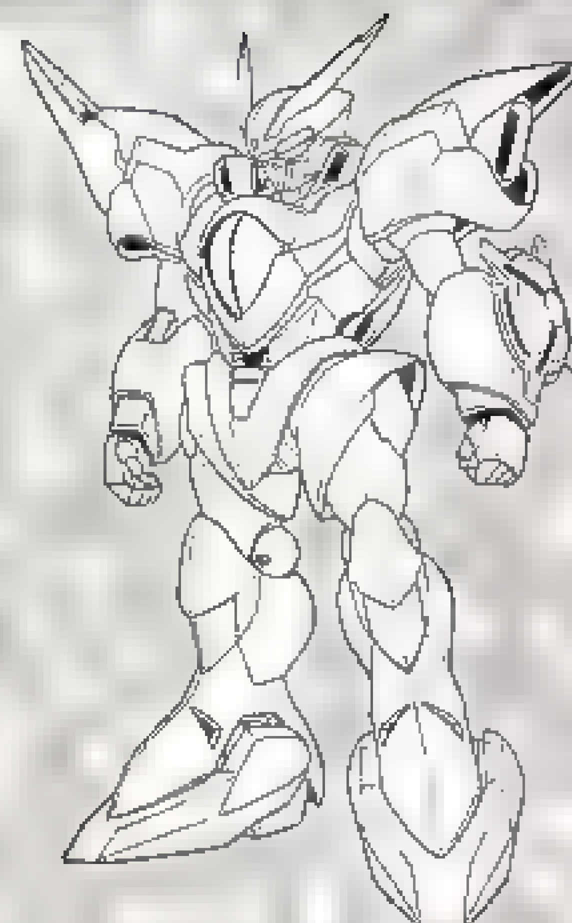
ZM-S22S
リグ・シャッコー




ZM-S22S SPEC
頭頂高·15.9m／本体重量·8.2t／全備重量·18.5t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw／スラスター推力·15540kg×3,7770kg×4／アポジモーター数·22／武装·ビームサーベル×2、ビームライフル、ビームシールド、ハンドビームガン×2、ビームファン×2、ビームストリングス×3、ハードポイント×4

シャッコーの制式採用機。テスト機で得られたデータをもとに、高性能の性能を活かした形で量産された。

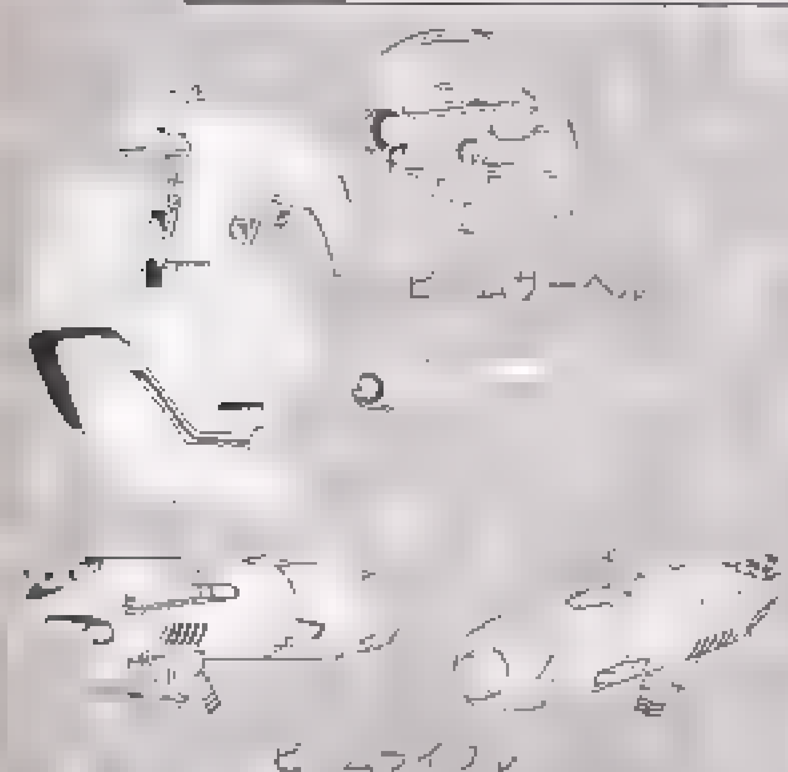
ZMT-S12G
シャッコー

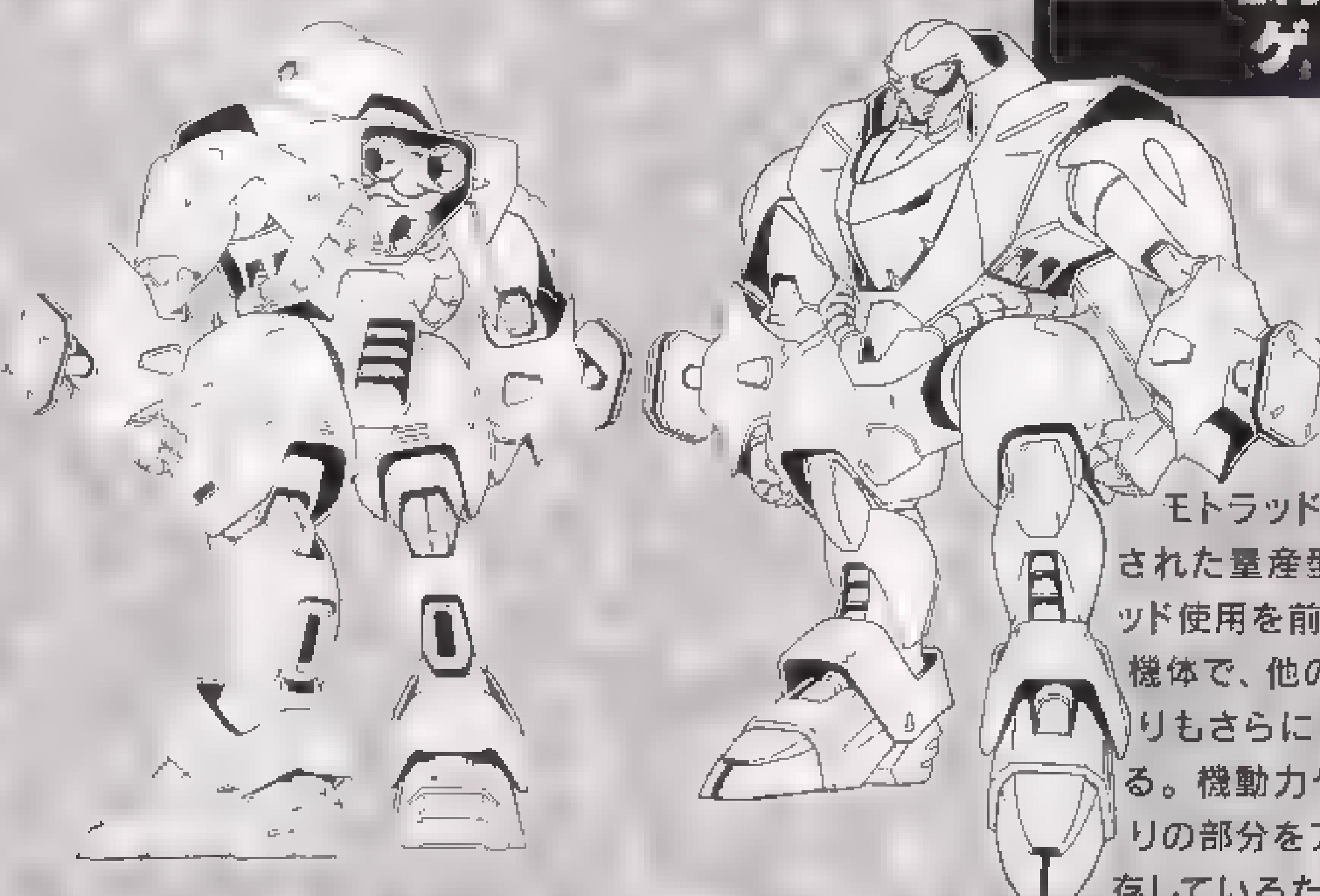



ZMT-S12G SPEC
頭頂高·14.7m／本体重量·7.9t／全備重量·19.2t／装甲材質·チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5190kw／スラスター推力·15490kg×2／アポジモーター数·16／武装·ビームサーベル×2、ビームローター、ビームライフル、2連ショルダービームガン

ベスパ地上用試作機として開発された機体。重力下での試験のために、地球に持ち込まれていた。

ZM-S24G ゲドラフ





モトラッド艦隊などに配備された量産型MS。アインラッド使用を前提に設計された機体で、他の平均的なMSよりもさらに小型になっている。機動力や防御力のかなりの部分をアインラッドに依存しているため、弱冠の問題点も持っている。

ZM-S24G SPEC
頭頂高・13.8m／本体重量・6.9t／全備重量・17.4t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5440kw／スラスター推力・12250kg×3、12080kg×2／アポジモーター数・31／武装・ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ビームライフル

ZM-S06G ゾリディア



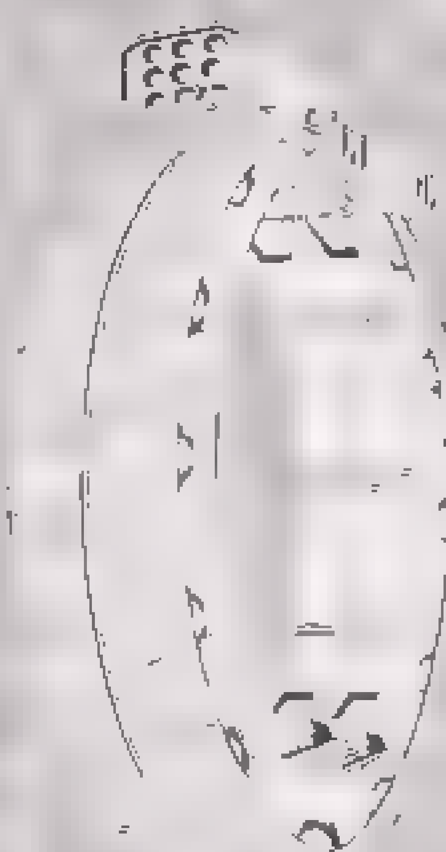


ZM-S06G SPEC
頭頂高・14.7m／本体重量・9.8t／全備重量・20.9t／装甲材質・チタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5440kw／スラスター推力・60800kg×1、20170g×1／アポジモーター数・35／武装・ビームサーベル×2、ビームシールド、ビームライフル、ハードポイント×2

ゾロアットを地上用に換装した機体。デュアルセンサーを1ブロック方式の大型のものに改装している。それに伴い電子兵装の冷却用ダクトも大型化されている。

アインラッド&ツインラッド

ベスパが独自に開発したMSのサポートマシン。MSからの遠隔操作によって操縦する。ツインラッドはアインラッドの改良型で、分離や海上の走行も可能となり、2基のMSを搭載できるようになった。





ZM-S27G ドムットリア





モトラッド艦隊の地上侵攻作戦にに合せ、MSトムリアットを改修した機体。機体背部のバーニアが可動式になり、ヘリ状態でより安定した飛行が可能となった。また、頭部に接近格闘戦用のショックバイトを装備している。

ZM-S27G SPEC
頭頂高・14.8m／本体重量・8.2t／全備重量・19.9t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5960kw／スラスター推力・11370kg×2、10540kg×2、8000kg×4／アポジモーター数・31／武装・頭部ショックバイト×2、ビームトマホーク×2、ビームローター、ビームライフル、4連マルチポッド×2

ZM-S20S ジャバコ

ZM-S20S SPEC
頭頂高・15.7m／本体重量・9.9t／全備重量・18.2t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・4990kw／スラスター推力・37460kg×2／アポジモーター数・28／武装・ヒートロッド×2、ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ビームライフル、ハードポイント×2

接近格闘戦を重視され設計された量産型MS。コンティオの基本設計コンセプトを踏襲しているため、コクピットへのエントランスは背部にある。腕部にはヒートロッドを装備している。

ZM-S21G ブルッケング

ZM-S21G SPEC
頭頂高・14.1m／本体重量・13.9t／全備重量・25.1t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5570kw／スラスター推力・27040kg×2／アポジモーター数・15／武装・ビームサーベル×2、ビームライフル、アインラッド、ビームシールド×2（アインラッドに機能あり）、ハードポイント×2、ミサイルランチャー×2

機動性と防御力を向上させるサポートメカ、アインラッドを携行するMS。通常は折り畳まれ背部に装備されており必要に応じて展開する。また、アインラッド基部のバーニアを強化した宇宙用タイプも存在する。

ZMT-S29 ザンネック

長距離射程の強力な荷粒子砲、ザンネックキャノンと、それを稼動させるための巨大な粒子加速器を２基装備した独特なシルエットをもつ試作ＭＳ。ファラの専用機になっている。ザンネックベースというサブフライトシステムによって、高々度を長時間行動することができ、さらにユニット自体は下面にビームシールドを装備しているため、通常の対空兵器では迎撃することができない。粒子加速器は通常背部にあり、使用時に肩部へと移動する。

ザンネックベース

粒子加速機

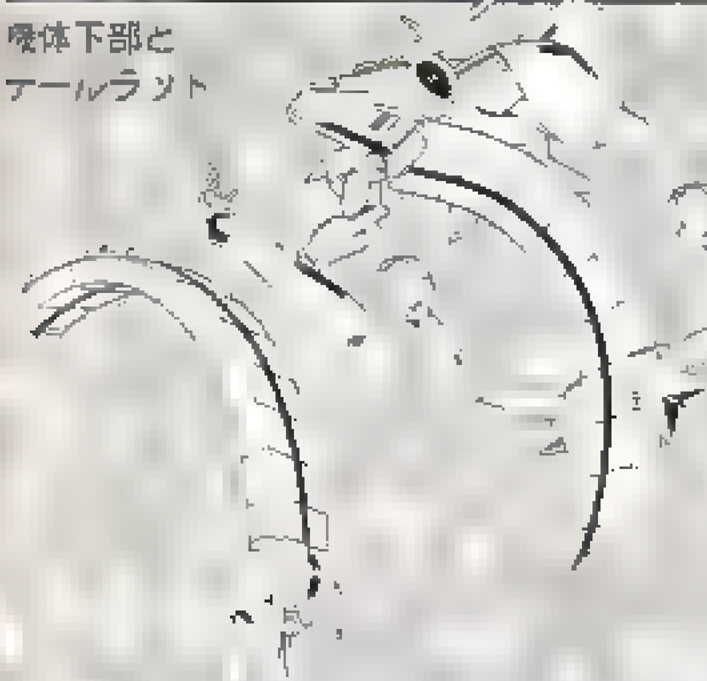
胸部マイクロミサイルポット

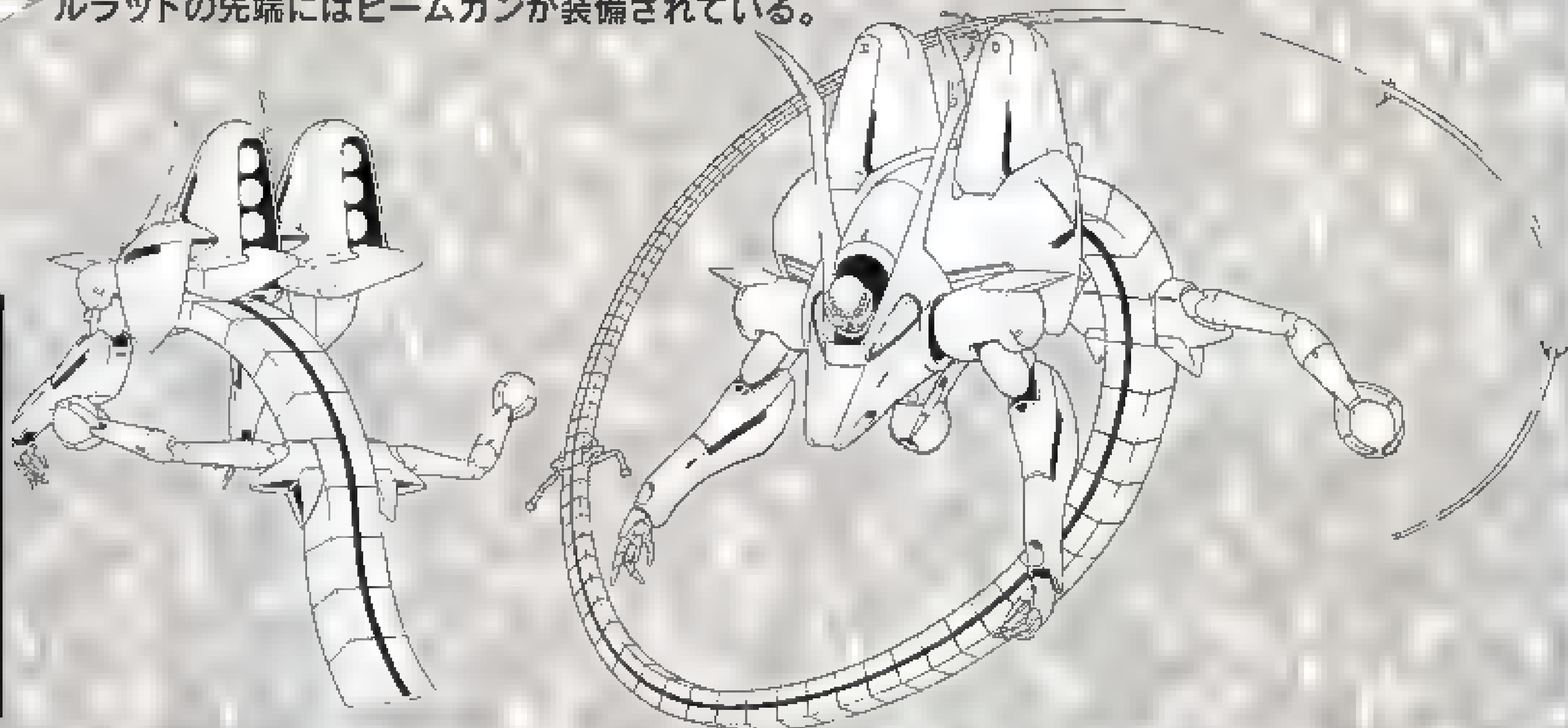
ザンネックキャノン

ZMT-S29 SPEC
頭頂高・19.4m／本体重量・16.7t／全備重量・38.2t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・5570kw×2／スラスター推力・41060kg×2,30780kg×2,10270kg×2／アポジモーター数・52／武装・胸部ミサイルランチャー、ザンネック・キャノン、ビームサーベル×2、ビームシールド×2、ハードポイント×2

ZMT-A31S ドッゴーラ

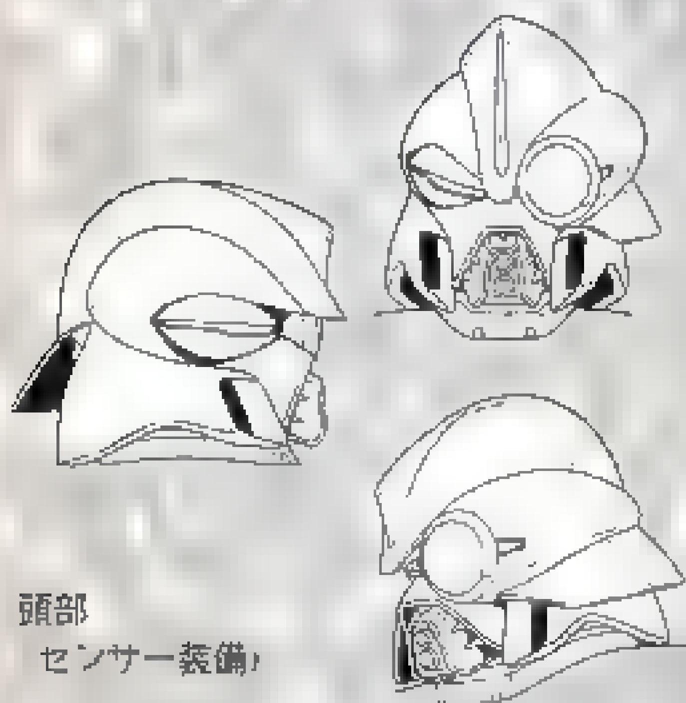
全長370mに及ぶ巨大なMA。あたかも竜のような形状をしており、テールラッドと呼ばれる胴体部のコンテナは、それぞれが独自の機動装備を持つ。そのため、ひとつやふたつの部品が破損しても全体的な戦闘能力はほとんど低下しない。またテールラッドの先端にはビームガンが装備されている。

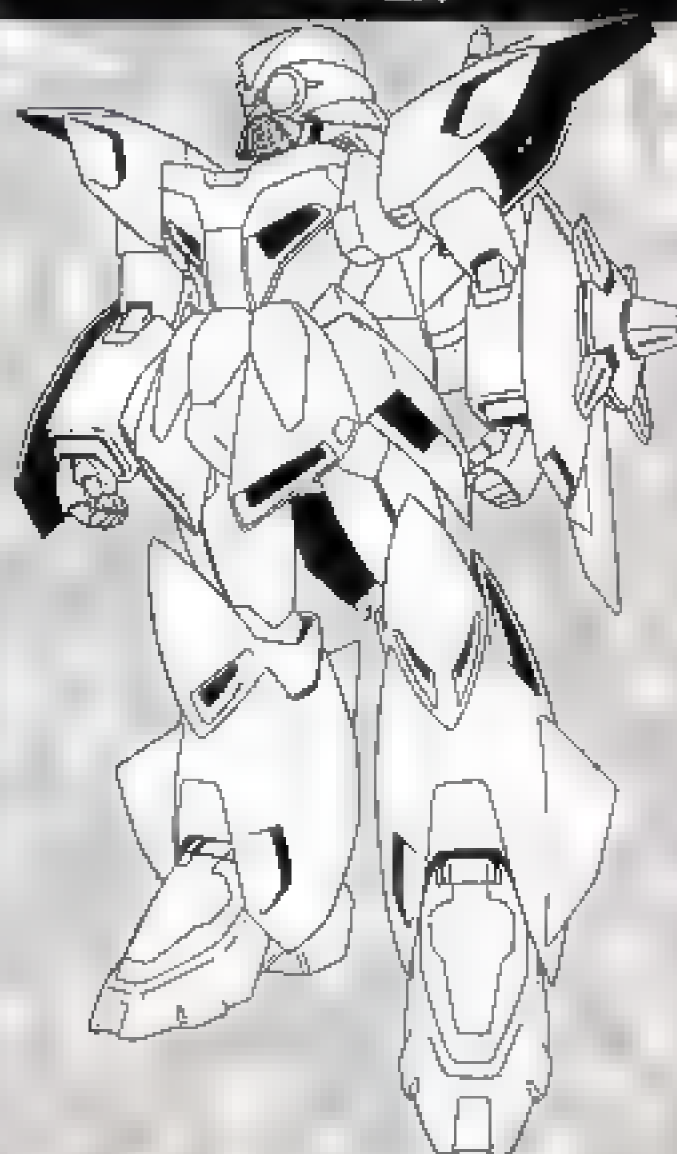




ZMT-A31A SPEC
全長·369.3m／本体重量·51.9t／全備重量·146.3t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw×2／スラスター推力·54960kg×6,20170kg×10,8500kg×2／アポジモーター数·1696／武装·ビーム砲×10、ミサイルランチャー×2、腕部ビームガン×2、テールビームガン×2

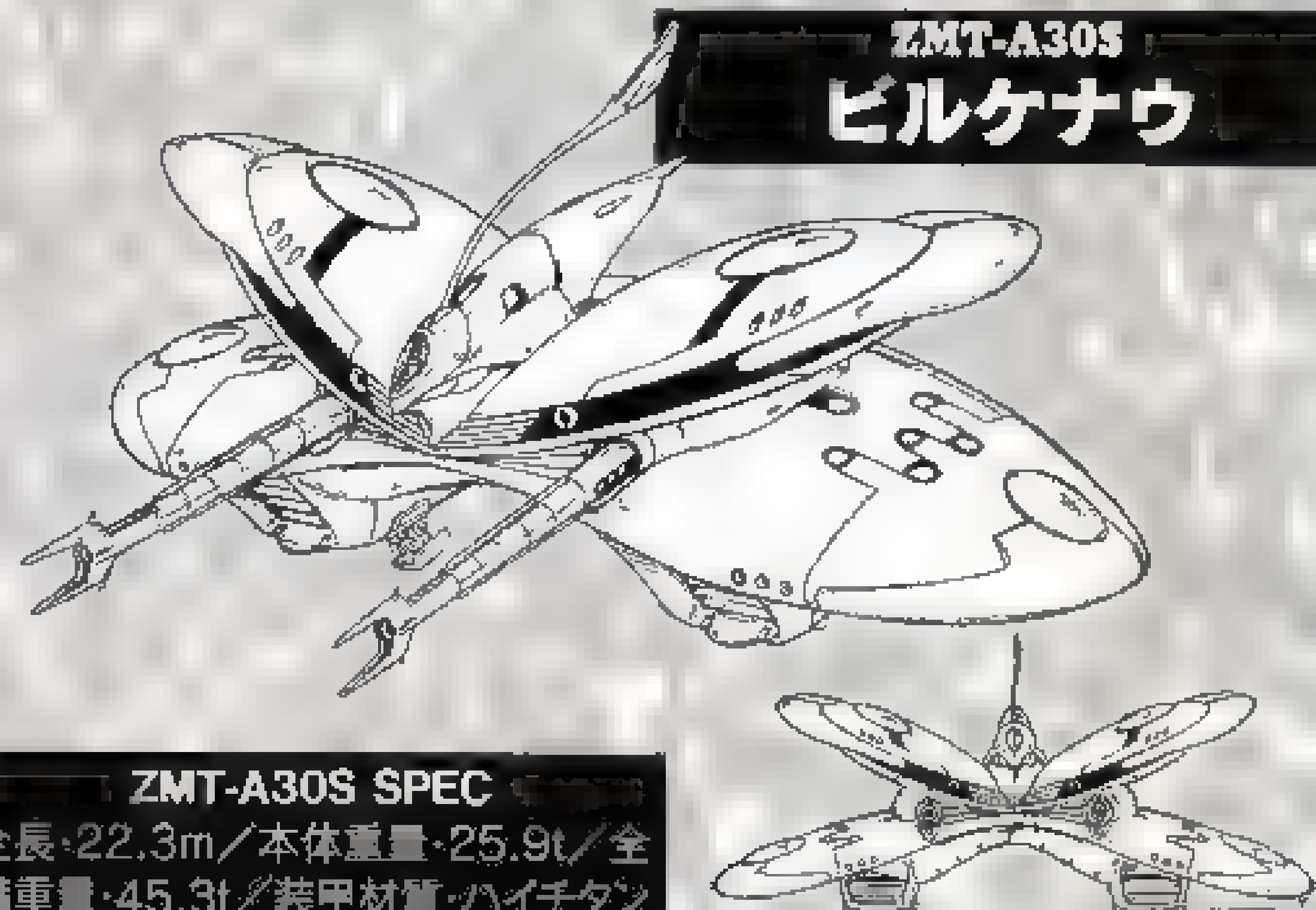
ZM-S08GC ゾロ改





カサレリア付近でウッソたちが接触したベスパのパイロット、マチス・ワーカーが使用していた機体。地上用量産MSゾロを部分改修した機体。基本性能はゾロとかわらないが、頭部のセンサーを換装している。

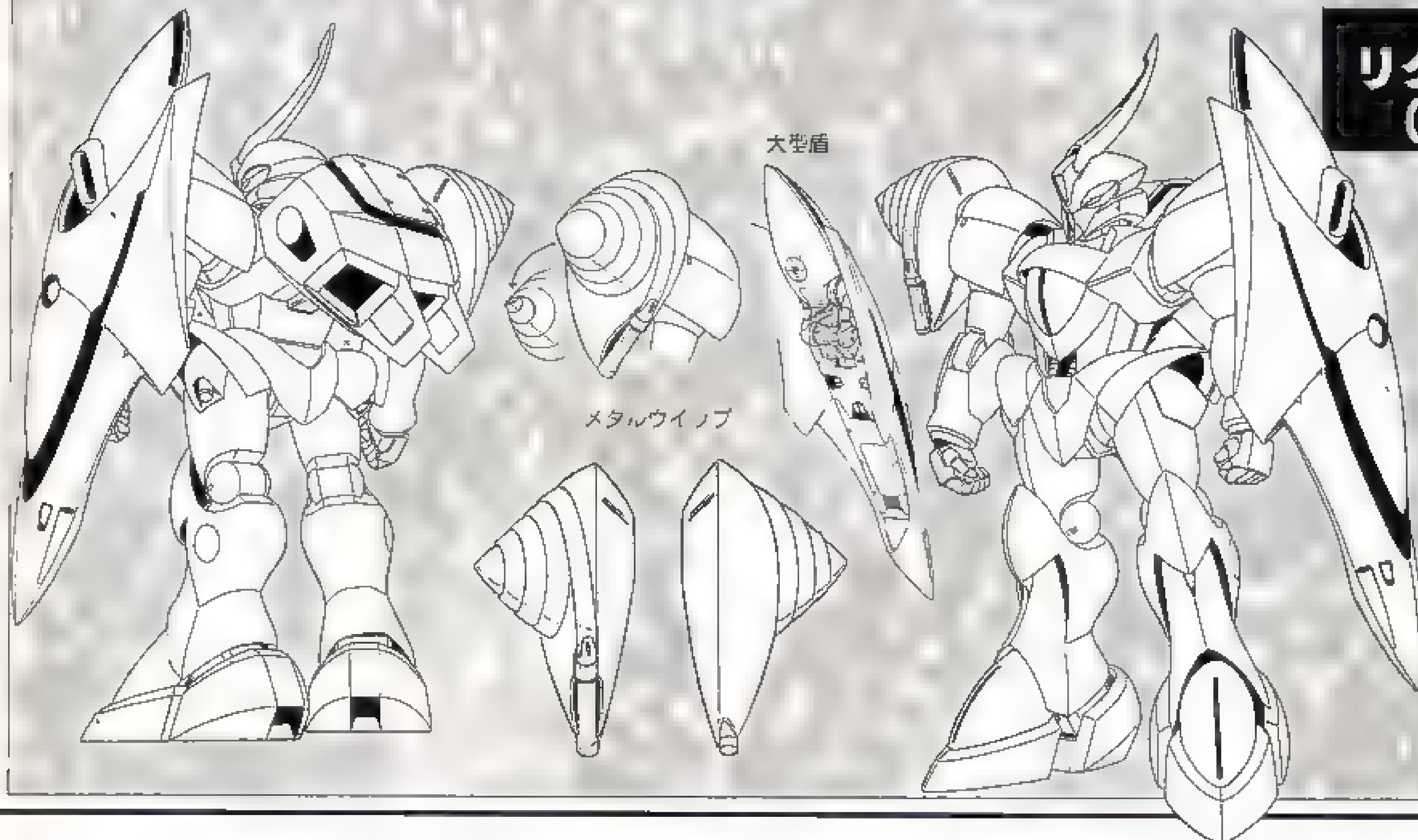
ZMT-A30S ビルケナウ



ZMT-A30S SPEC
全長·22.3m／本体重量·25.9t／全備重量·45.3t／装甲材質·ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力·5960kw×2／スラスター推力·17800kg×6,12250kg×7／アポジモーター数·28／武装·メガ粒子砲×2、メガマシンキャノン×2、クローアーム×4、ハードポイント×6

接近戦をも想定されて開発された試作MA。遠距離ではメガ粒子砲、メガマシンキャノンで敵を攻撃し、接近時には翼の先端に装備されたクローアームで迎撃する。

ZM-S22G リグ・シャッコー（近衛師団用）



ザンスカール本国の近衛師団が使用しているリグ・シャッコーのカスタム機。ビームシールド内蔵の大型盾を左肩に、接近戦用の格闘兵器メタルウイップを右肩に装備している。機動性、運動性も多少ノーマルのリグ・シャッコーよりは向上しており、えりすぐられた近衛師団員たちが使用することによって、最新型に匹敵する能力を発揮する。

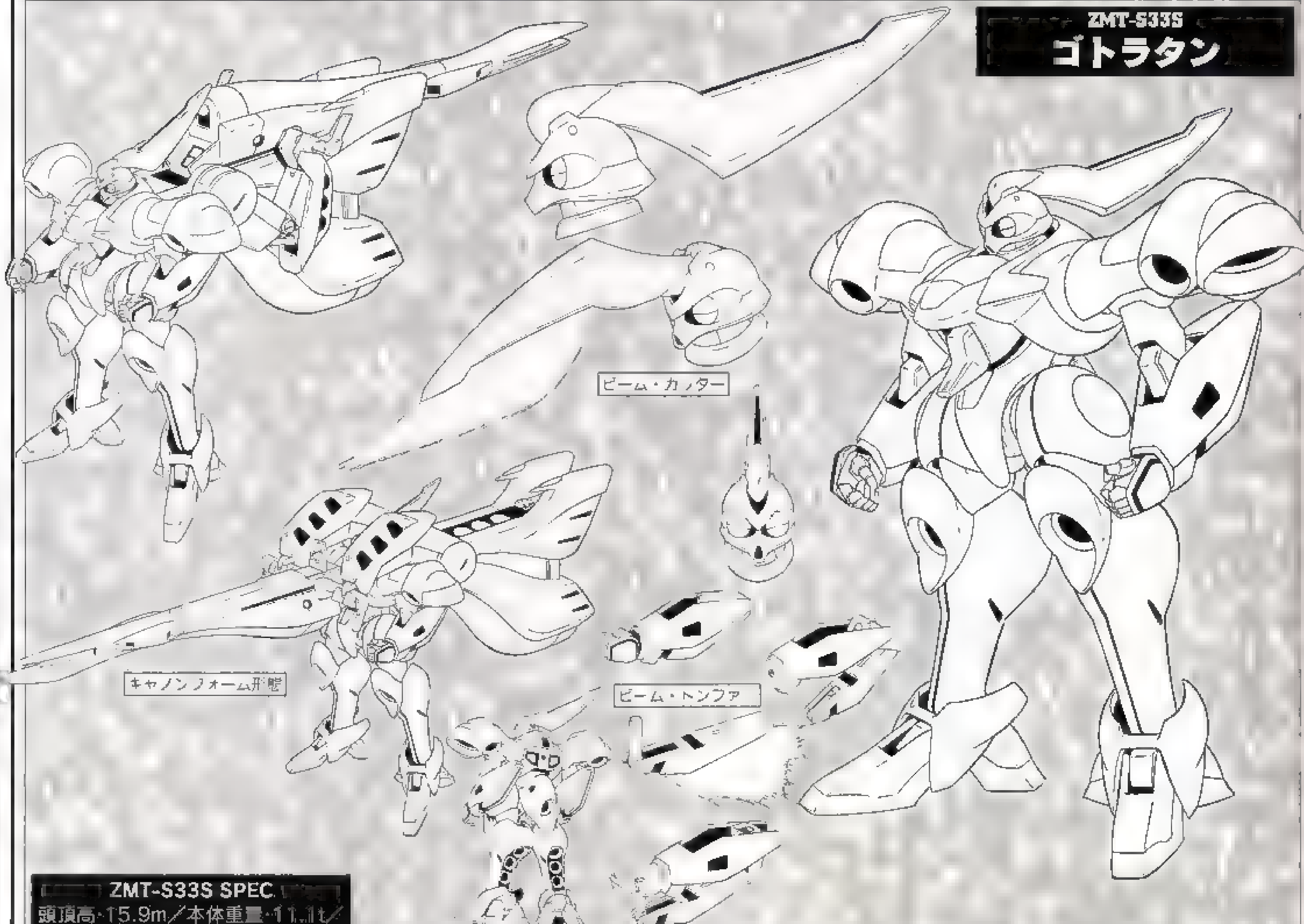
ZMT-S28S ゲンガオゾ



ZMT-S28S SPEC
頭頂高・17.3m／本体重量・14.3t／全備重量・35.9t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・6310kw／スラスター推力・41990kg×2,17800kg×1,12250kg×4／アポジモーター数・40／武装・ビームメイス×2、ビームシールド×2、ビームライフル、マルチプルビームランチャー×5

ベスパの試作MS。5門のマルチプル・ビームランチャーをもつバックパックユニットを装備している。このバックパックユニットは、遠隔操作が可能であたかもビット兵器のように母機（MS本体）連係し敵を翻弄する。

ZMT-S33S ゴトラタン

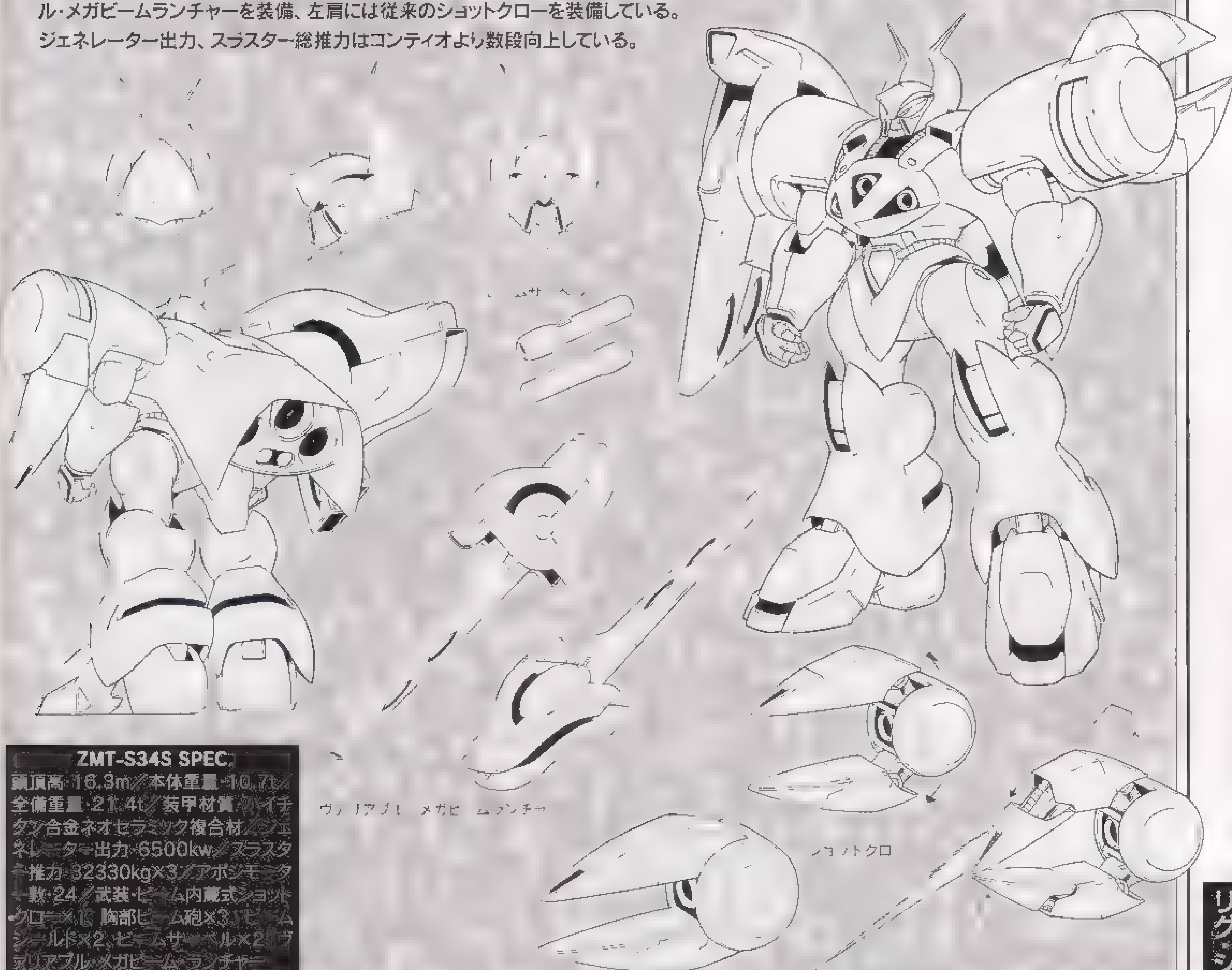


ZMT-S33S SPEC
頭頂高・15.9m／本体重量・11.1t／全備重量・24.9t／装甲材質・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力・6170kw／スラスター推力・10270kg×2,7770kg×5,5370kg×8／アポジモーター数・17／武装・頭部ビームカッター、ビームトンファー×2、ビームシールド×2、メガビームキャノン、6連マイクロミサイルポッド×2、ハードポイント×2

専用のジェネレーターを内蔵する大型のメガビームキャノンの運用を前提に、開発された試作MS。機体そのものに装備されている内蔵武装は接近戦用のものがほとんどで、キャノン砲を使用しないときは、キャノン砲ユニットそのものを背部に折り畳んでしまい白兵、格闘戦において支障がでないような設計になっている。白兵戦時には、両腕に装備されている特殊兵器ビームトンファーを使用する。また、頭部には相手の虚を突く兵器、ビームカッターが装備されている。

ZMT-S34S
リグ・コンティオ

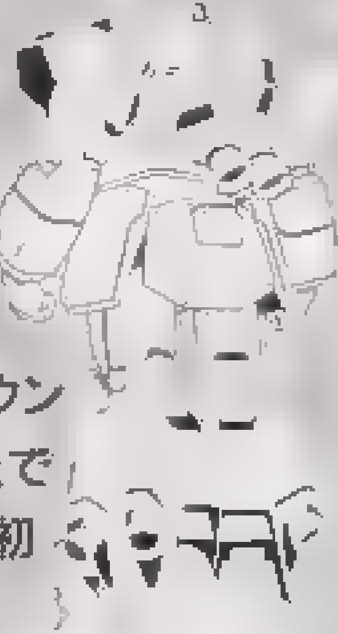
接近戦用の特殊兵器、ショットクローを装備したベスパの宇宙用MSコンティオをベースに改良、改修した機体。右肩に高火力を擁する折り畳み式のヴァリアブル・メガビームランチャーを装備、左肩には従来のショットクローを装備している。ジェネレーター出力、スラスター総推力はコンティオより数段向上している。

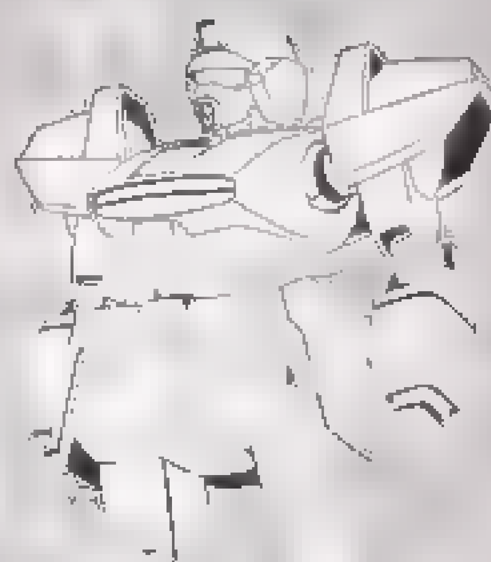


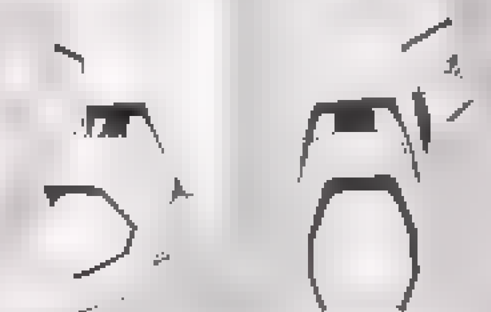
ZMT-S34S SPEC
頭頂高:16.3m／本体重量:10.7t／全備重量:21.4t／装甲材質:ハイチタン合金ネオセラミック複合材／ジェネレーター出力:6500kw／スラスター推力:32330kg×3／アポジモーター数:24／武装:ビーム内蔵式ショットクロー×1、胸部ビーム砲×3、ビームシールド×2、ビームサーベル×2、ヴァリアブル・メガビーム・ランチャー

RGM-109-M5
ヘビーガン（マケドニア仕様）

スペースコロニー「マケドニア」で使用しているMS。UC100年代初期に始まった「MSの小型化計画」において量産性、標準性能、コストダウンという意味の上で製作された最初の機体。



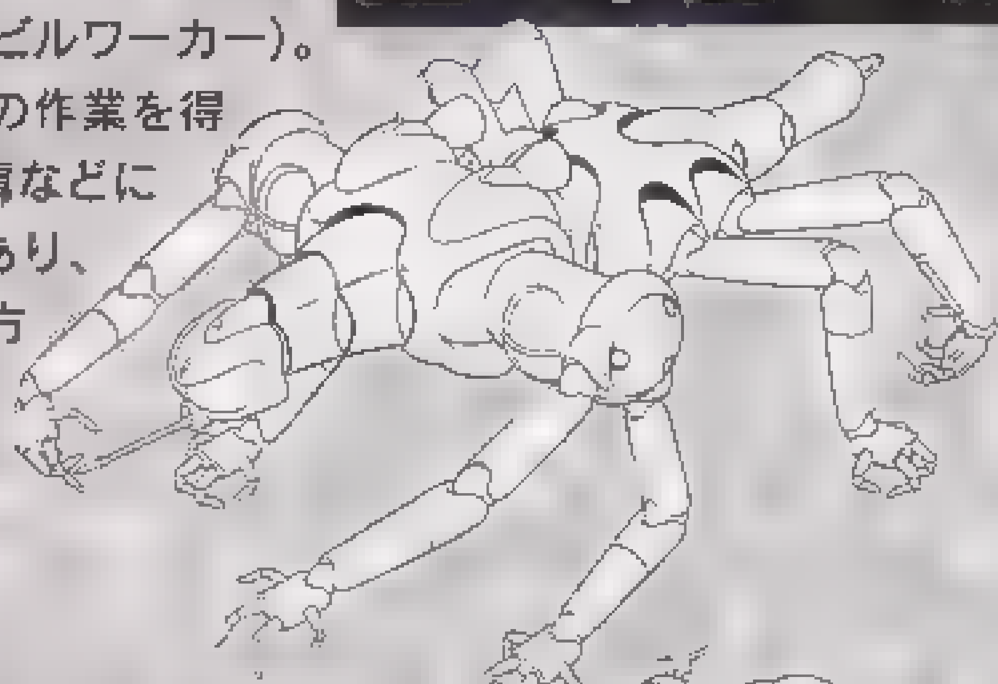




RGM-109-M5 SPEC
頭頂高:15.6m／本体重量:8.9t／全備重量:22.3t／装甲材質:ガンダリウム合金／ジェネレーター出力:3075kw／スラスター推力:21110kg×2、10050kg×4／アポジモーター数:20／武装:ビームサーベル、ビームライフル

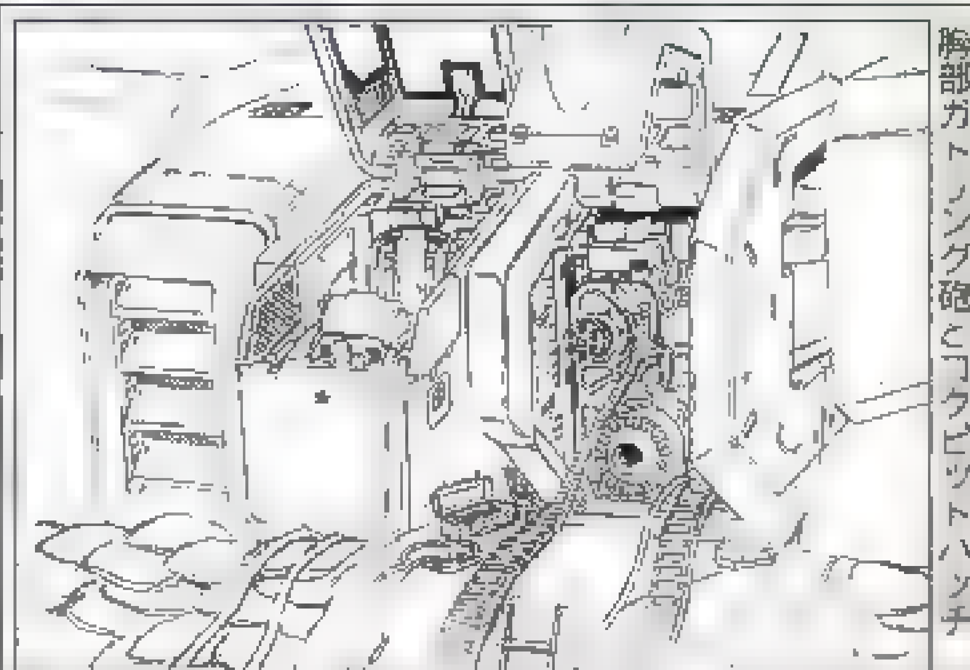
MW544B
サンドージュ

コロニー公社の下請けのひとつであるサンドージュ社が、自社開発したMW(モビルワーカー)。コロニー外壁での作業を得意としている。肩などにもコクピットがあり、数人で操作する方式をとっている。



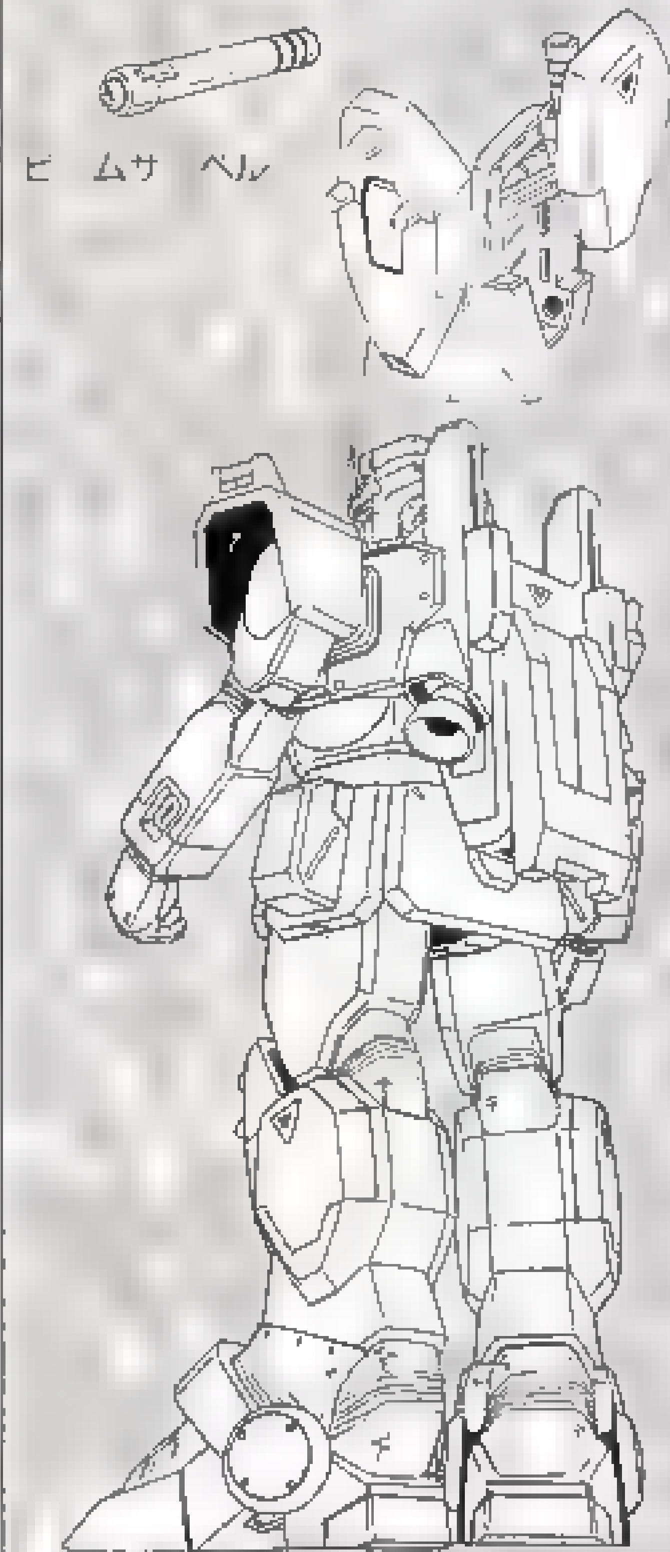


MW544B SPEC
全長:22.7m／本体重量:29.2t／全備重量:38.5t／装甲材質:チタン合金ニューセラミック複合材／ジェネレーター出力:3880kw×2／スラスター推力:19250kg×4／アポジモーター数:16／武装:オメガニーネイル、ビームストリングス、ビーム・ランチャー、他



予備兵装用コンテナ

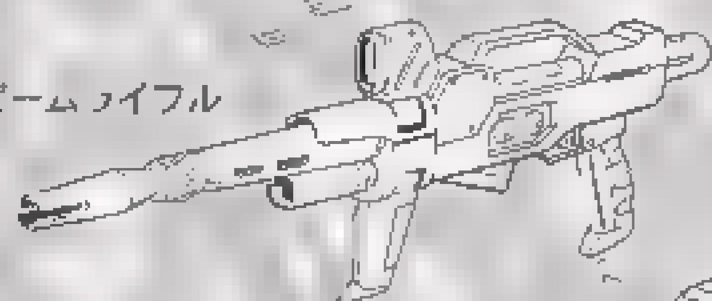
RX-79(G) 陸戦型ガンダム

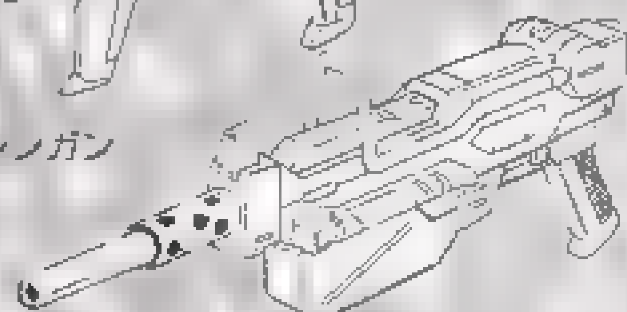


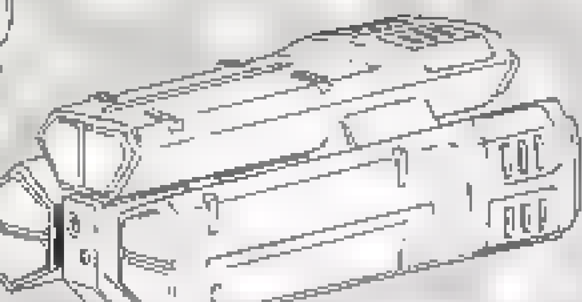


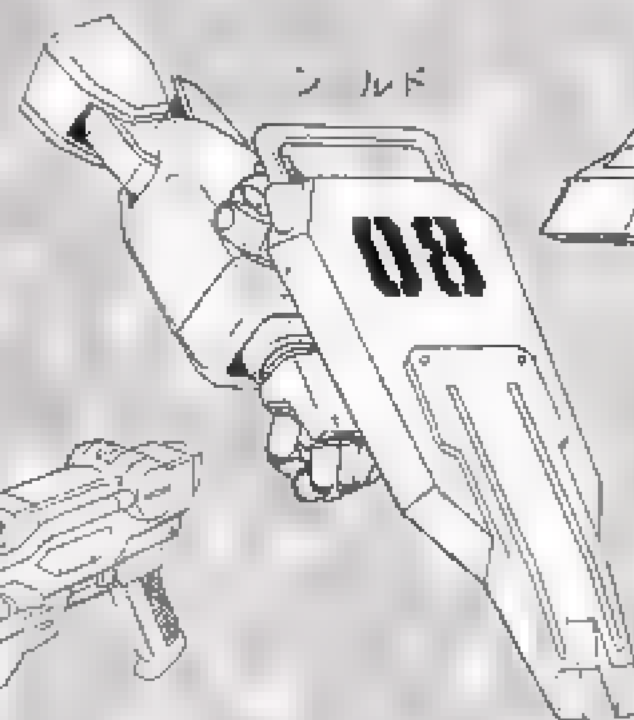


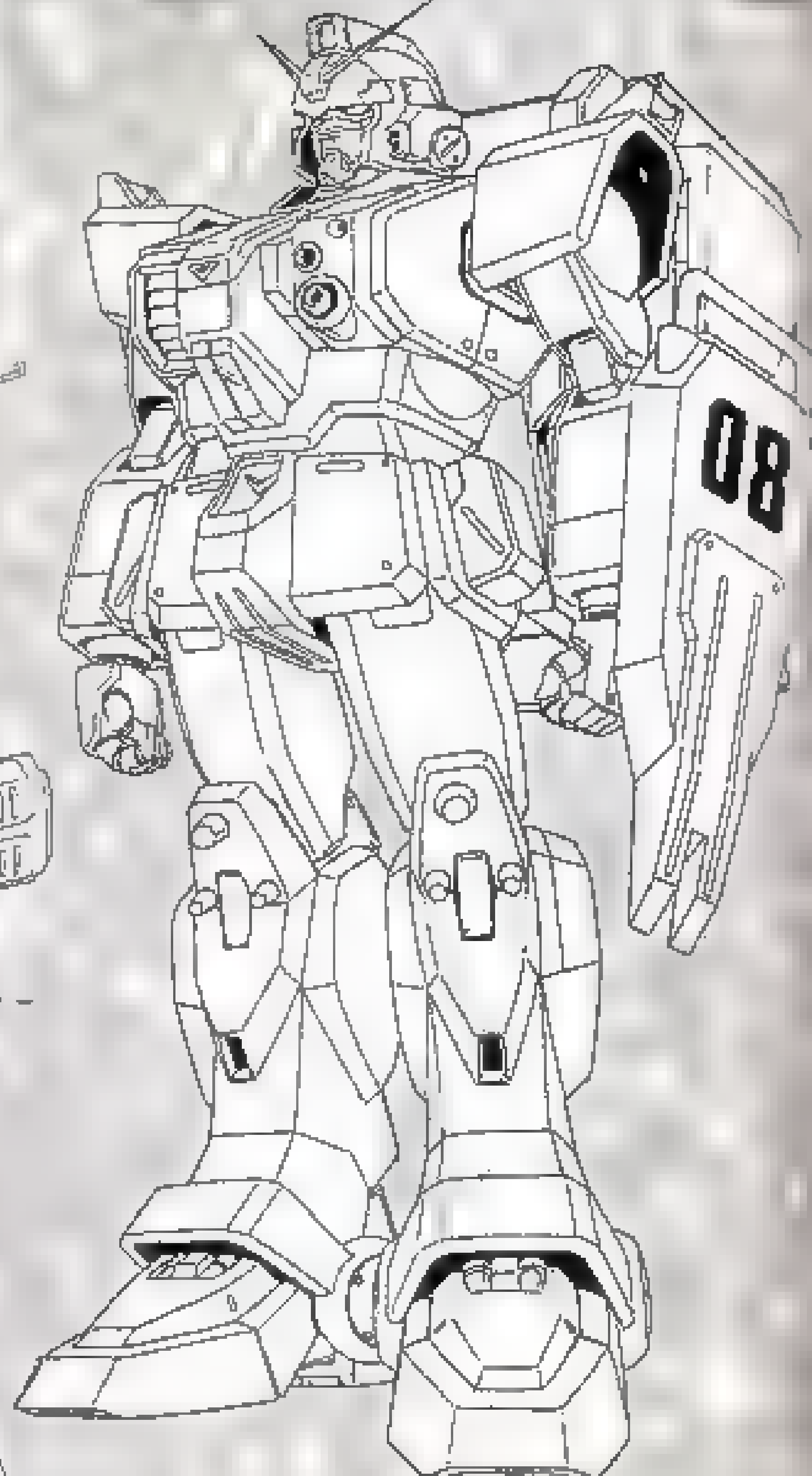




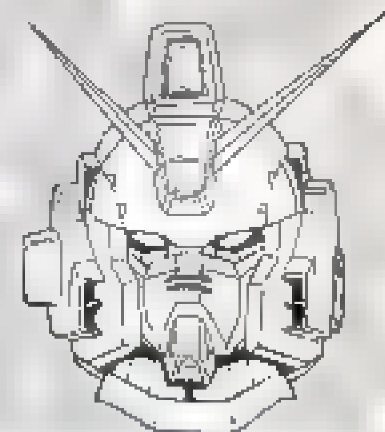












RX-79(G) SPEC
頭頂高・18.0m／本体重量・52.8t／武装・100mmマシンガン、180mmキャノン、ビームライフル、頭部バルカン、胸部マルチランチャー、ビームサーベル×2、ネットガン

ホワイトベースに配備されたRX－78ガンダムの陸戦用先行量産型で、空間戦闘用の装備をすべて取り外して再設計されている。ジムほどの量産性はないものの、RX－78の基本性能は、ほぼそのまま継承している。機体背部に予備兵装用のコンテナを装備することが可能で、地上での汎用性を高めるオプションをガンダム本体が多数携行できるという特徴を持っている。

UC中期のMS

一年戦争勃発以前、公国軍のMSの情報を入手していた連邦軍首脳は、それに対抗するため「RX計画」を推進した。

RX計画とは、公国軍の新兵器への対抗兵器の開発及び諜報作戦を含む複数のプロジェクトのことを指す。

この計画があったため、公国軍の宣戦が現実のものとなった時点で、試作型MSをベースとする先行型GMなど、開戦から数カ月で、連邦製MSが実戦投入可能となったのである。

その後、本格的な高性能機と母艦の開発が並行する「V作戦」が立案、実行される頃になると「主力兵器」である量産機の高性能化と、展開地域による機体の差別化が計られるようになっていった。

そのため、開発拠点による規格の違いが是正されていく一方で、生産性維持のためのマイナーチェンジが一般化していった。

それでも、連邦軍において、オデッサ作戦以前に実働していたMS部隊は非常に少ないとされている。ホワイトベース部隊や軌道防衛隊、そして、公国軍の地球降下作戦によって侵食された地域の周辺領域などである。



特に地上では、敵の戦力拡充につながりそうな施設や鉱山、支配地域の拡大が懸念される戦線などに優先的に配備された。

地球侵攻作戦で地上の約3分の2を制圧した公国軍は、支配地域の施設を使い、更なる戦力の拡充を行っていた。それらには、MSを超える戦闘能力を持つ新兵器なども含まれていた。

第08MS小隊を擁するコジマ大隊が展開する西南太平洋からインド洋に至る地域は、地下資源が豊富な上、旧世紀来の商工業の拠点と隣接する戦略上の要衝だった。

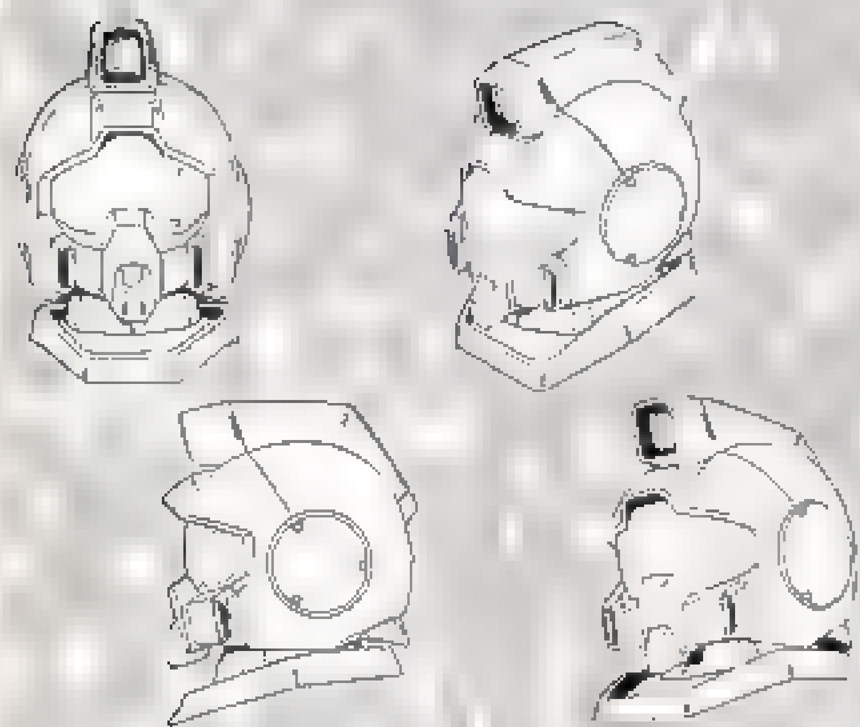
連邦軍としては、この地域を北米大陸のキャリフォルニアベースの二の舞にすることは断じて防がねばならなかったのである。

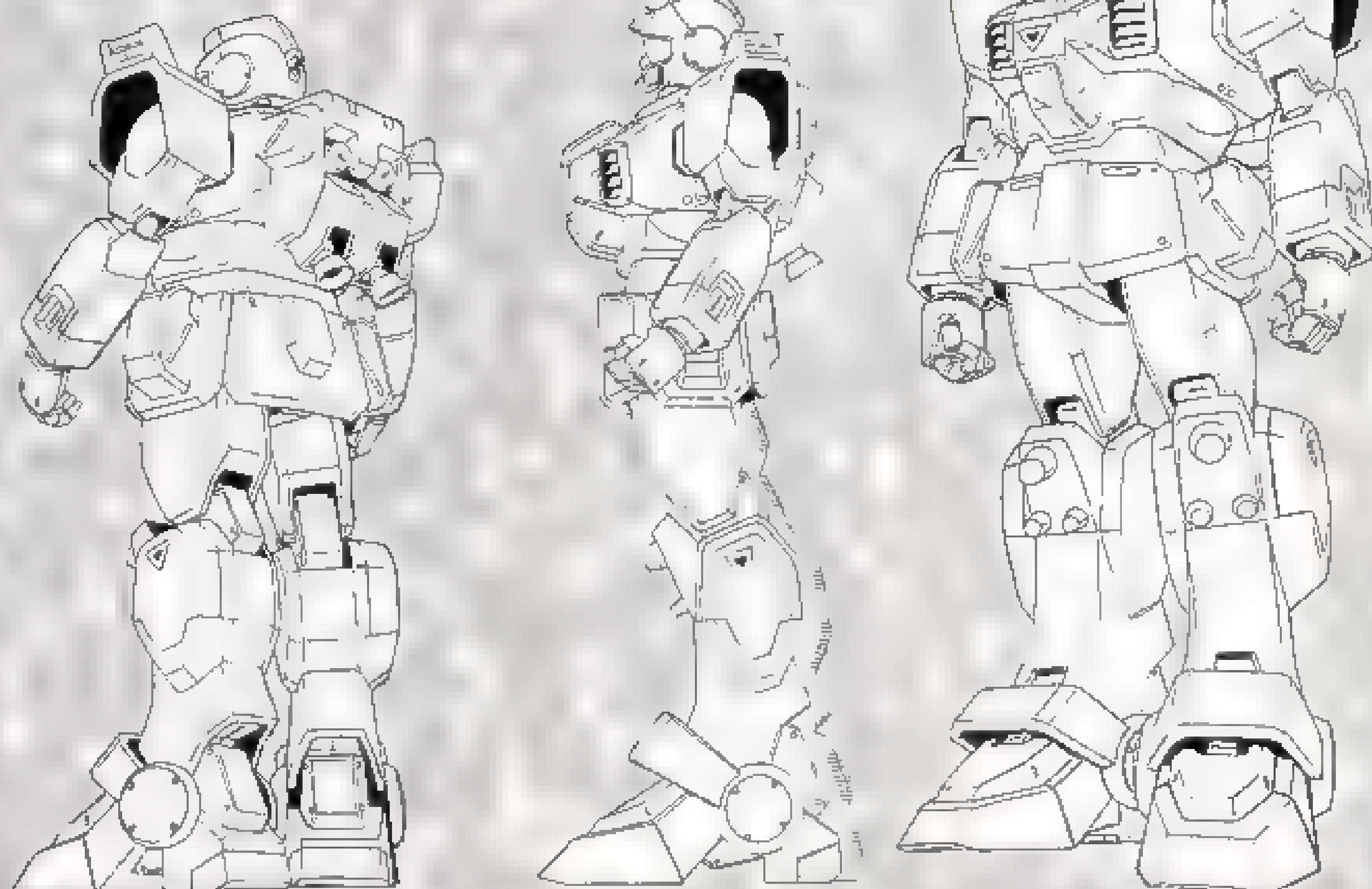
RX－78ガンダムは、RX計画で提出された素案のほとんどを採用した万能型の試作機であり、コストが高く直系の量産型は存在しない。RX－79Gガンダムは「陸戦型ガンダム」とも呼ばれる先行量産機であり、RGM－79ジムと同様、生産性を優先したため、開発経路として78型を経由していない設計だといわれている。



RGM-79(G) 陸戦型ジム

量産型MS開発のために少数生産された先行量産機。Gタイプは地上戦用にチューンされている。

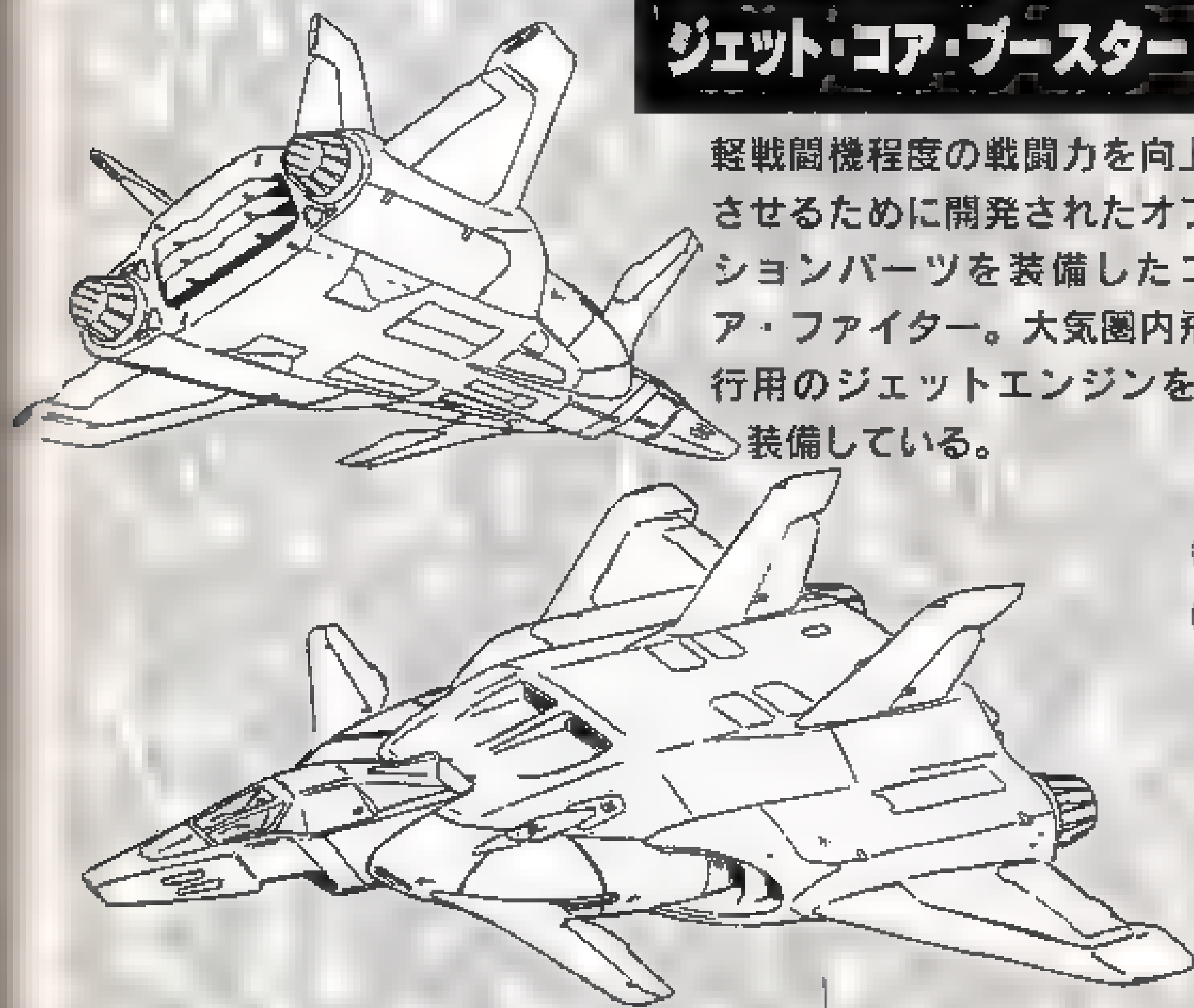




RGM-79(G) SPEC
頭頂高・18.0m／本体重量・53.8t／武装・ビームサーベル×2、100mmマシンガン、ロケットランチャー、ミサイルランチャー、他

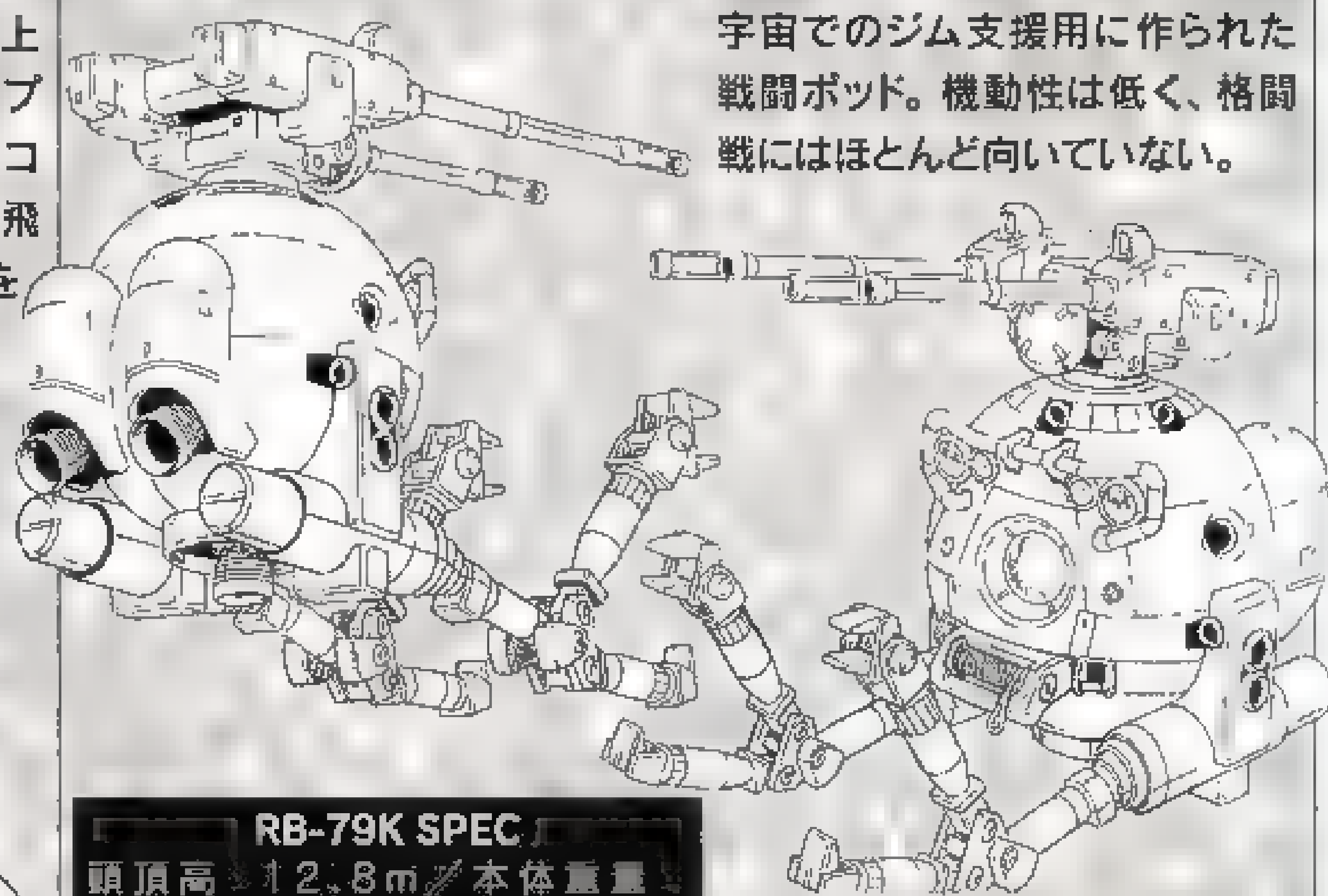
ジェット・コア・ブースター

軽戦闘機程度の戦闘力を向上させるために開発されたオプションパーツを装備したコア・ファイター。大気圏内飛行用のジェットエンジンを装備している。



RB-79K ボールK型

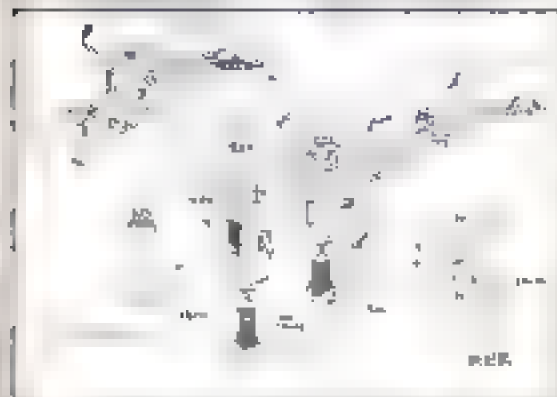
宇宙でのジム支援用に作られた戦闘ポッド。機動性は低く、格闘戦にはほとんど向いていない。

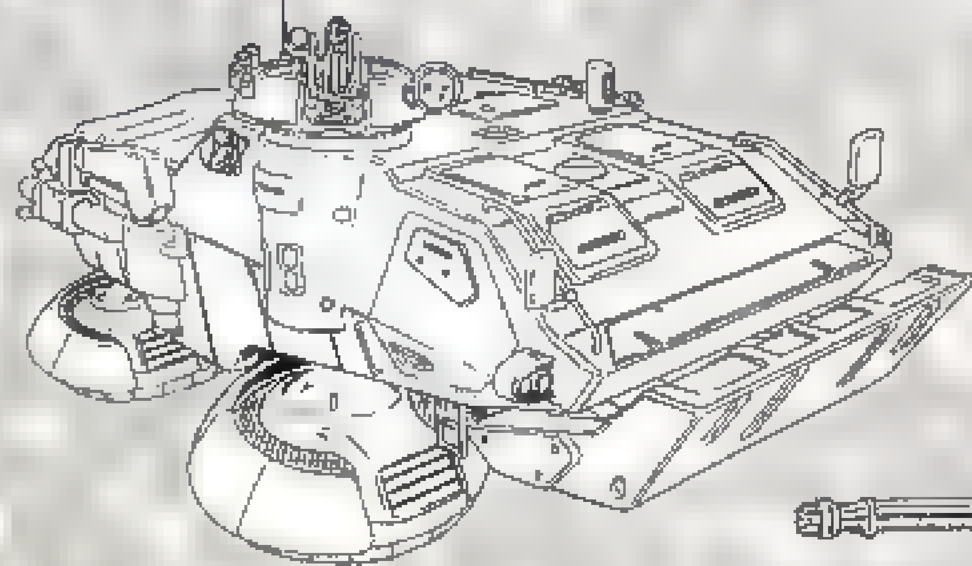


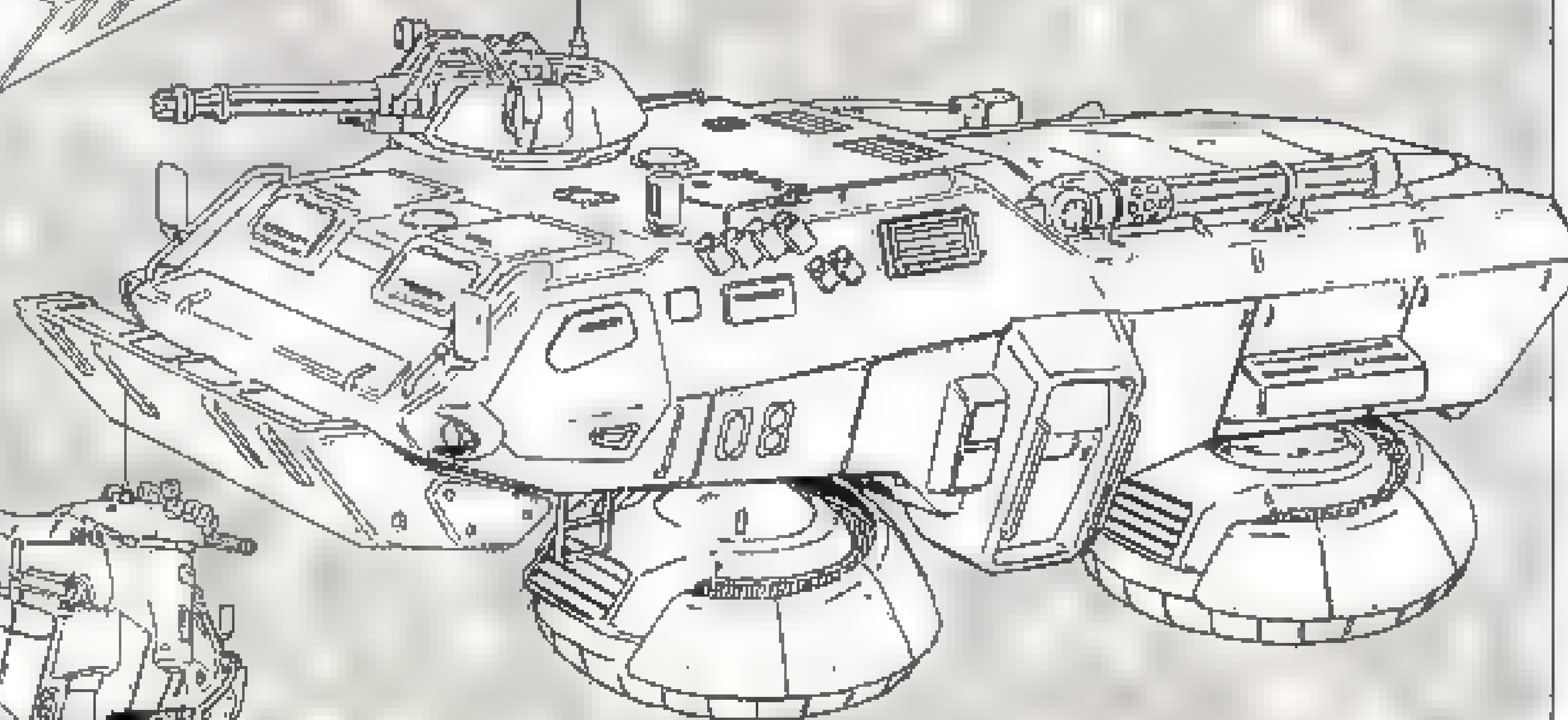
RB-79K SPEC
頭頂高・12.8m／本体重量・17.2t／武装・180mmキャノン×2

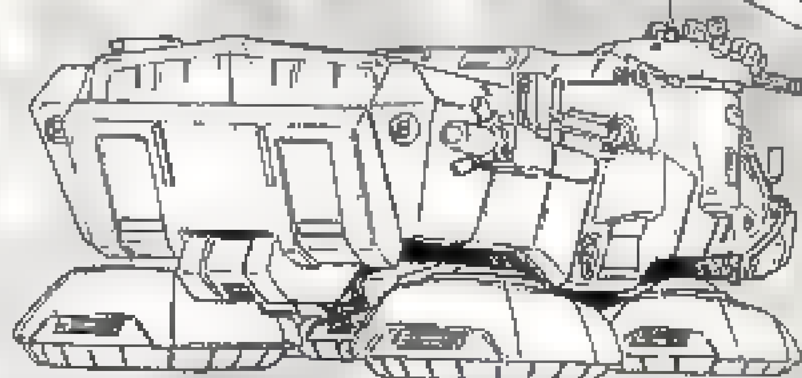
ホバー・トラック


コクピット


ソナー ギミック

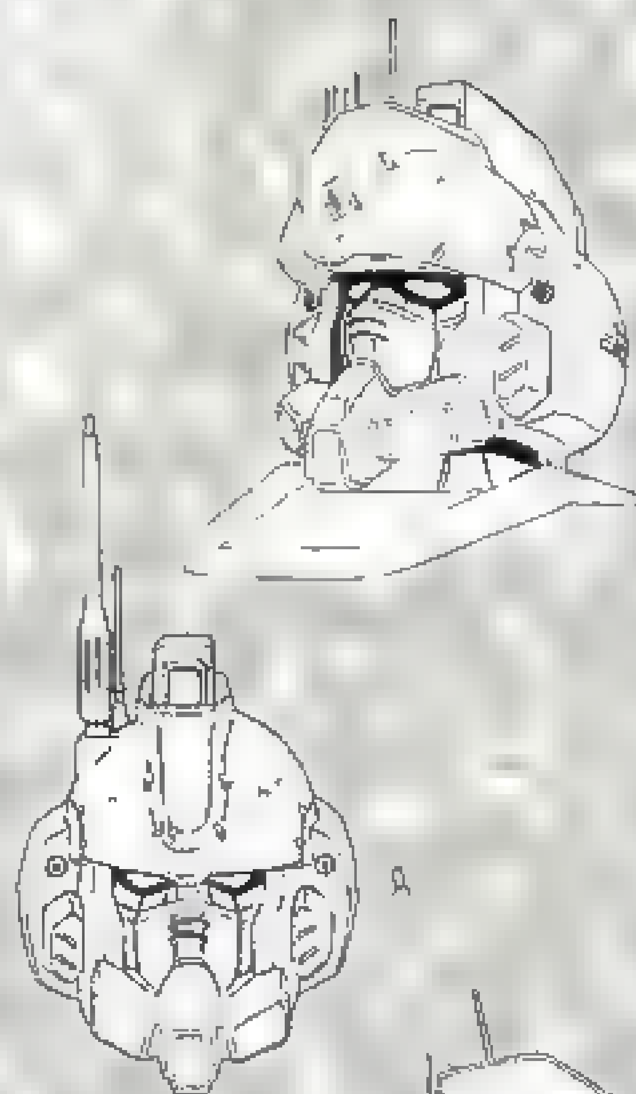


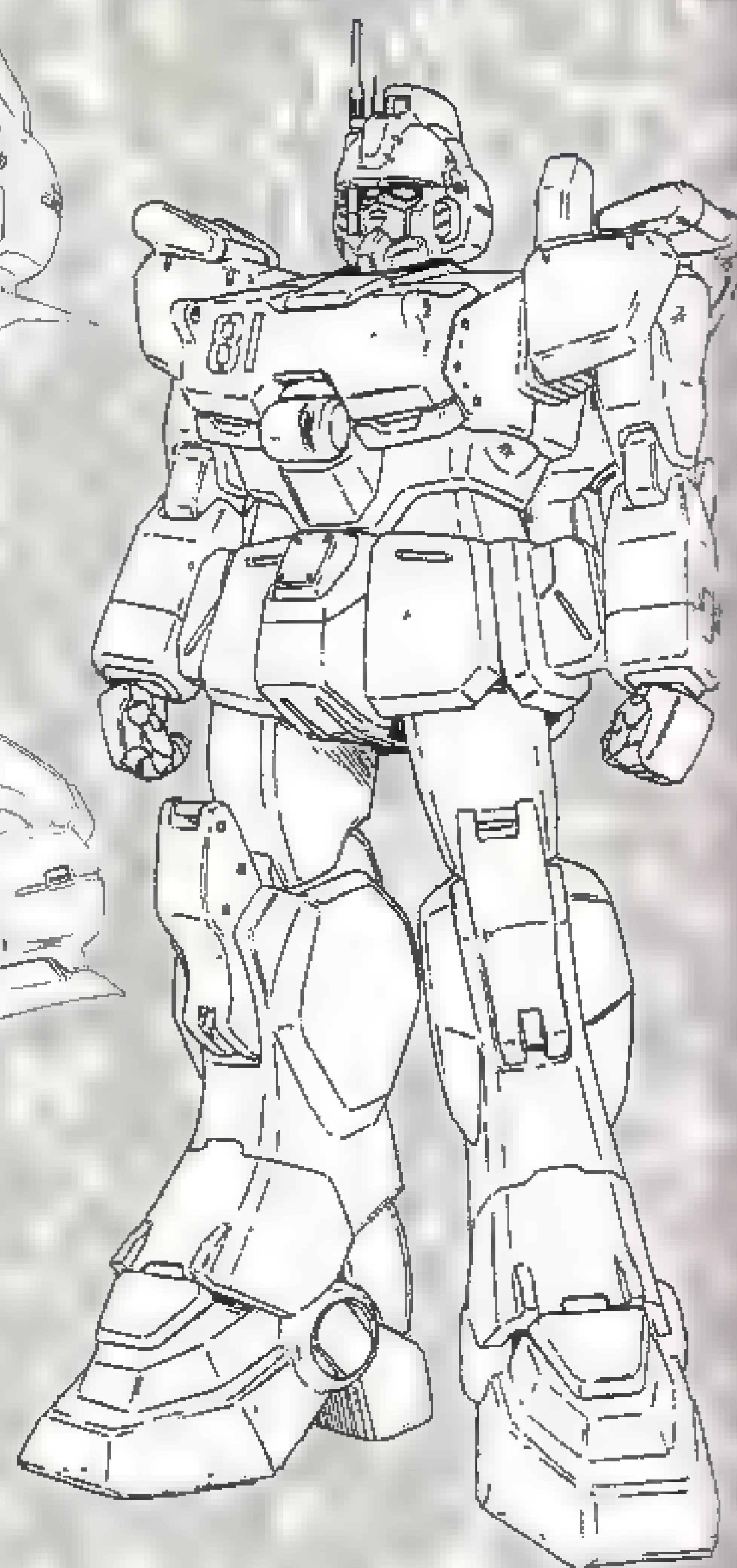




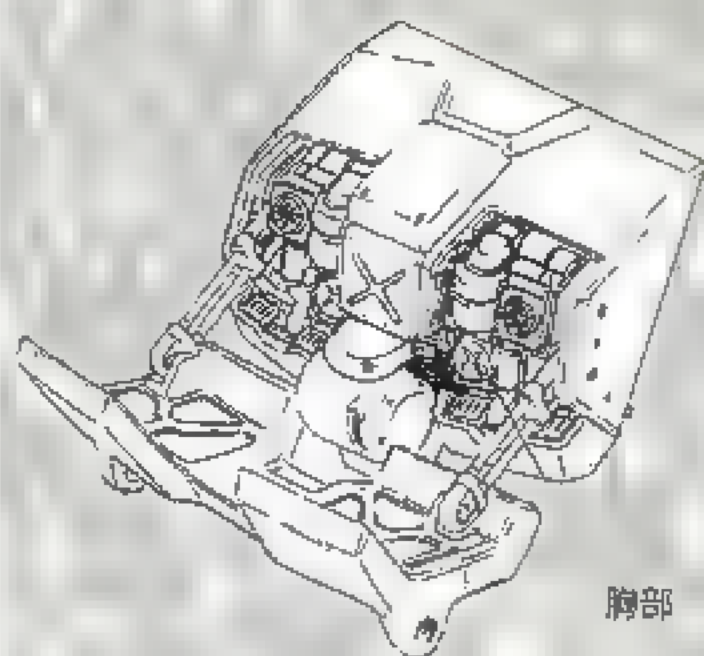
小隊規模の作戦行動において、MSの支援を行なう地球連邦軍の地上用戦闘車輌。ソナーによる索敵、他の部隊や本部との通信の中継、各種物資の運搬など重要な役割をになっている。

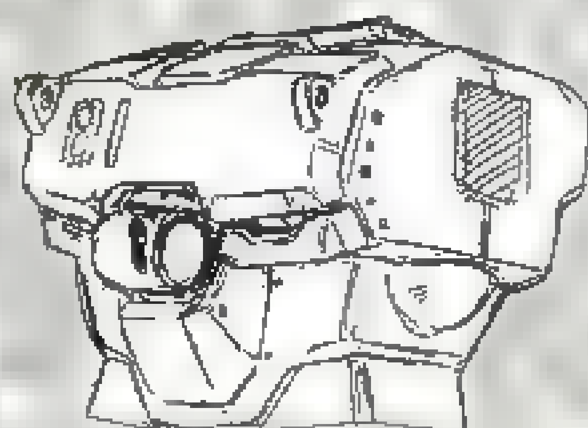
RX-79(G)Ez-8
ガンダムEz8



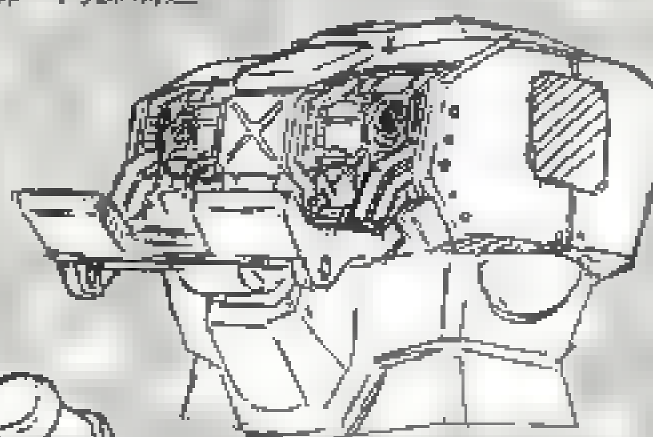


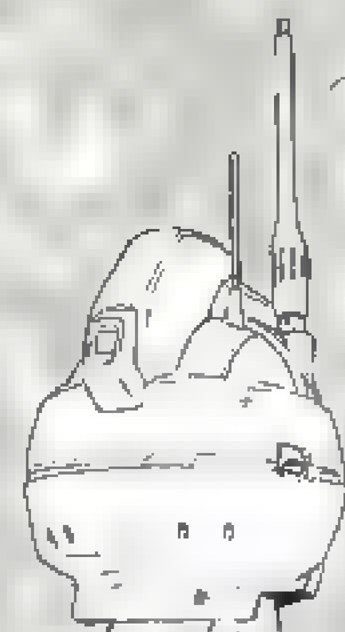


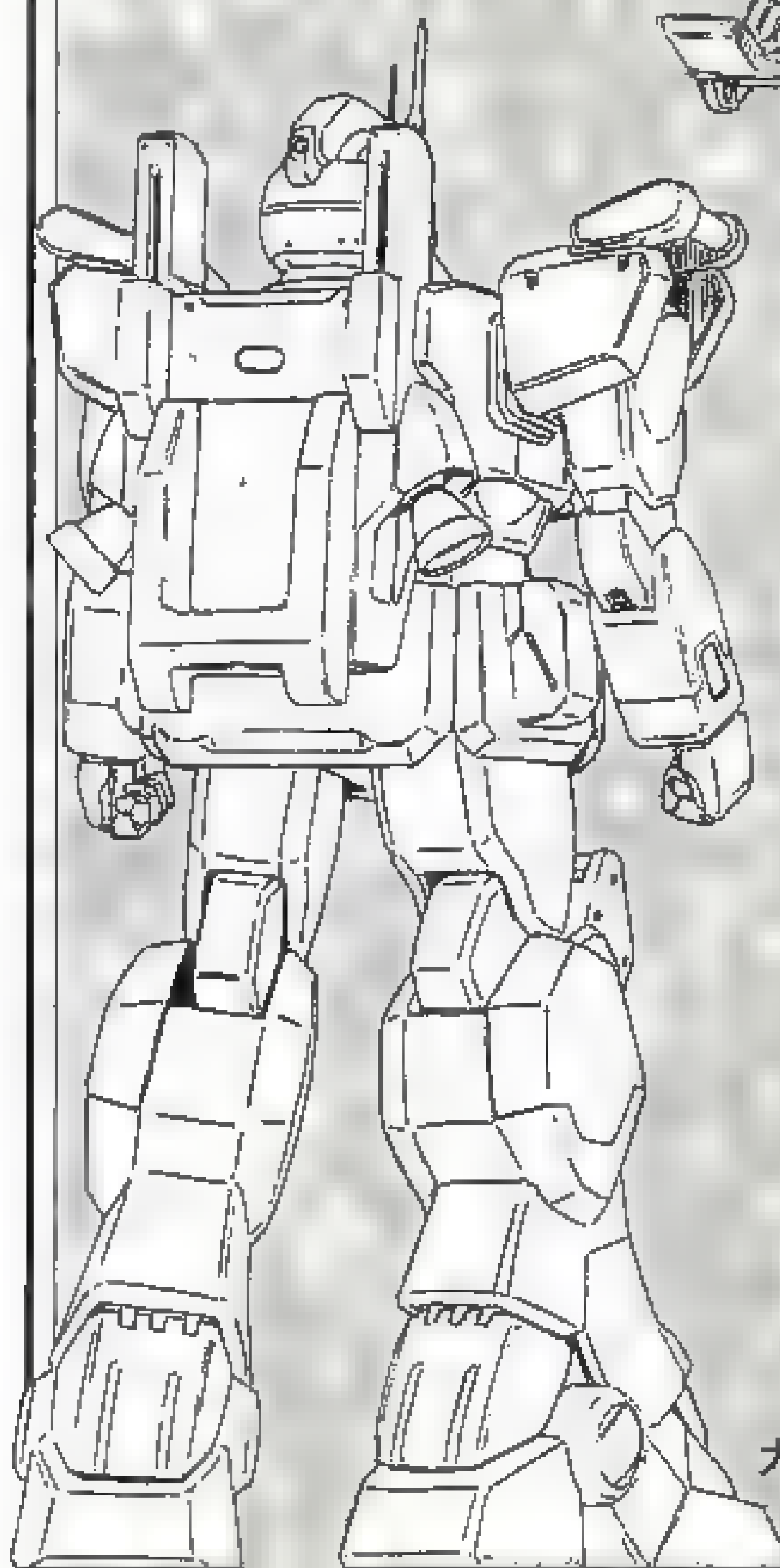


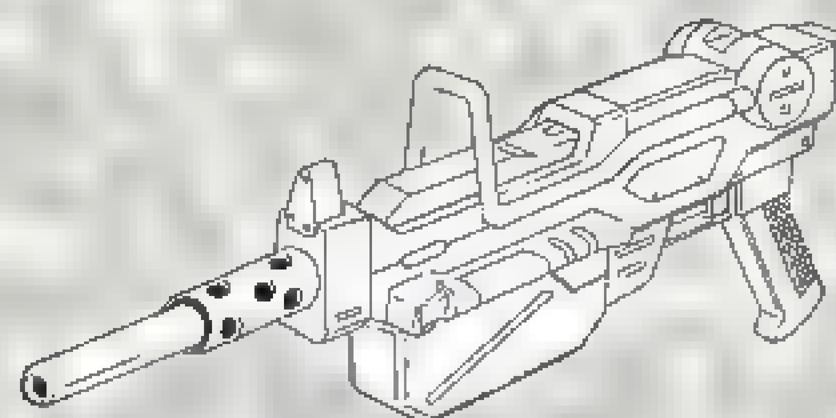


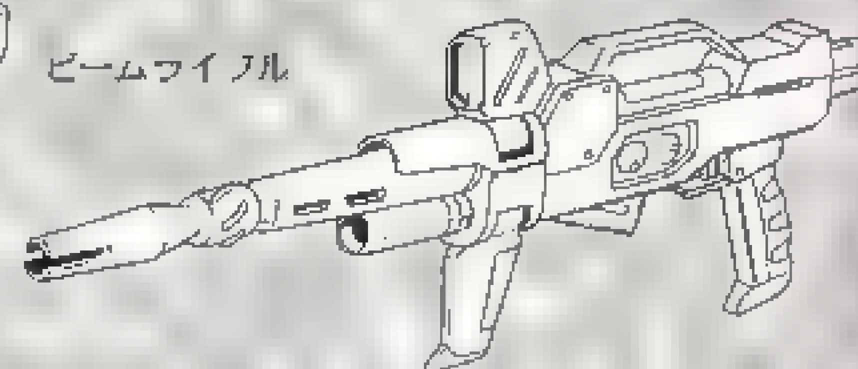
胸部　内部構造



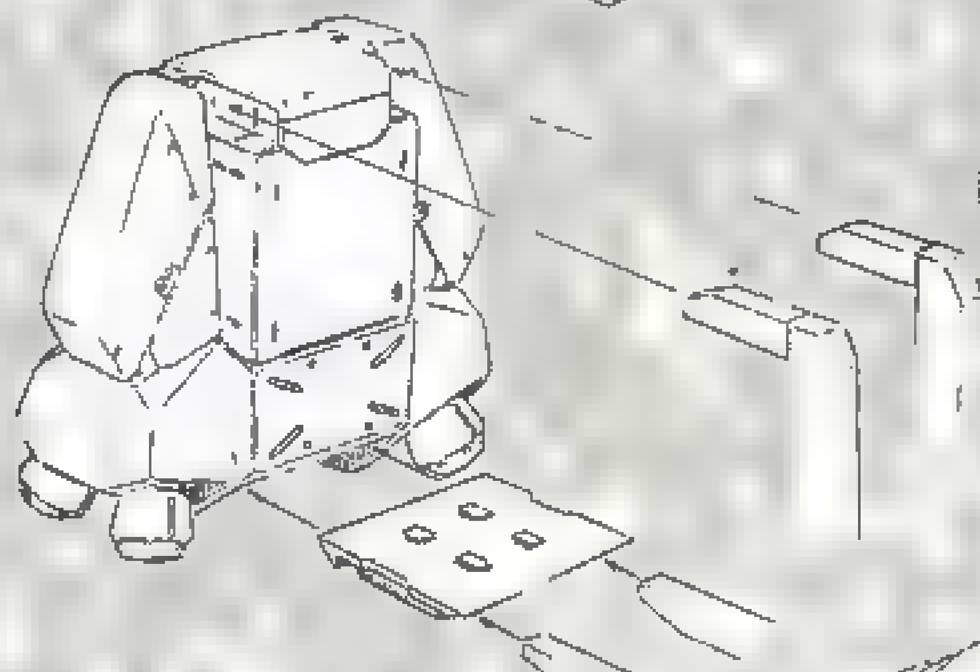




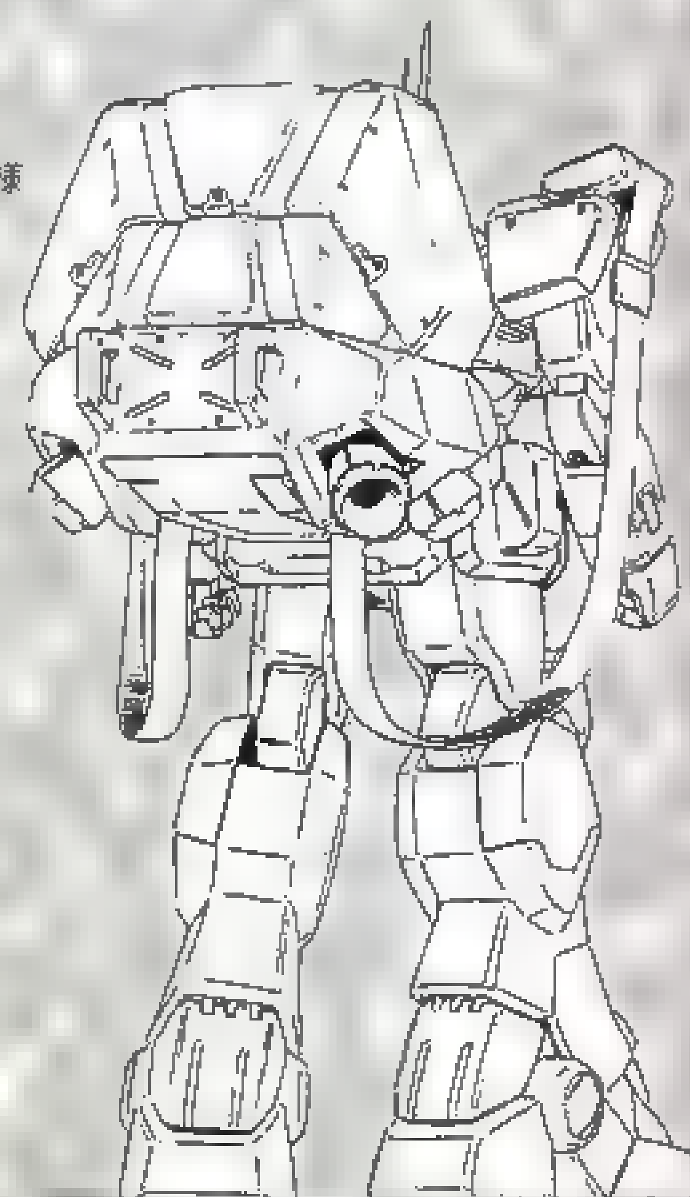


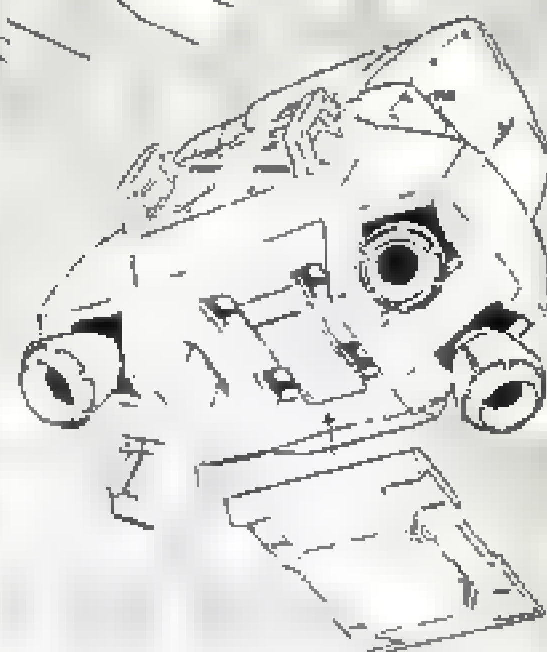


ビームライフル



降下パック仕様



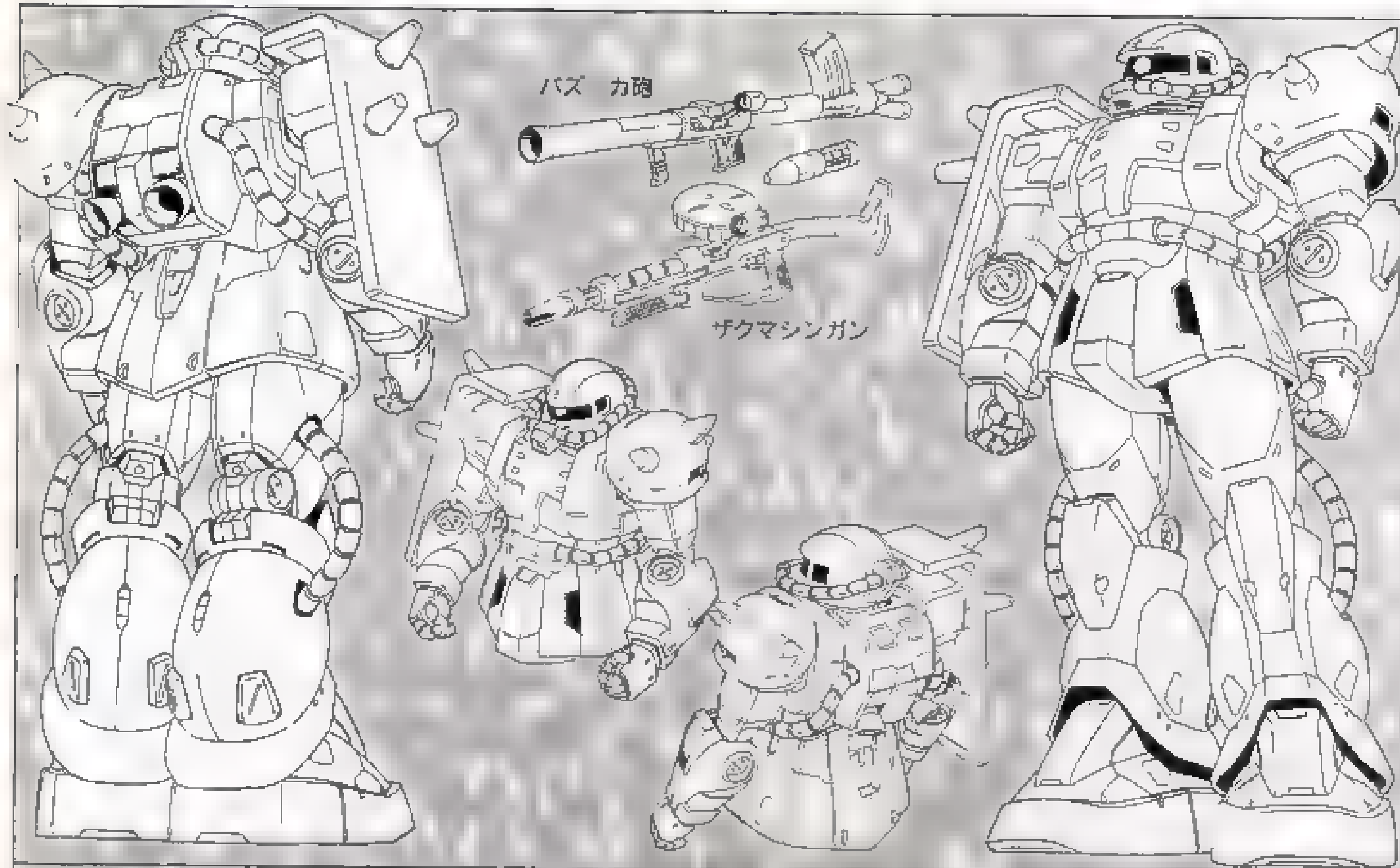


大破したRX-79(G)を、GMの予備パーツを使用して修復した機体。最大の変更点として、胸部の機関砲を廃止、対歩兵用の旋回式機銃が装備されている。また、この機体はあくまで前線で作り出された臨時の仕様であり、同じ機体は存在しない。

RX-79(G)Ez-8 SPEC
頭頂高・18.0m(推定)／本体重量：51.5t(推定)／武装・頭部バルカン×2、ビームライフル、ビームサーベル、12.7mm旋回式機銃

MS-06JC ザクⅡ

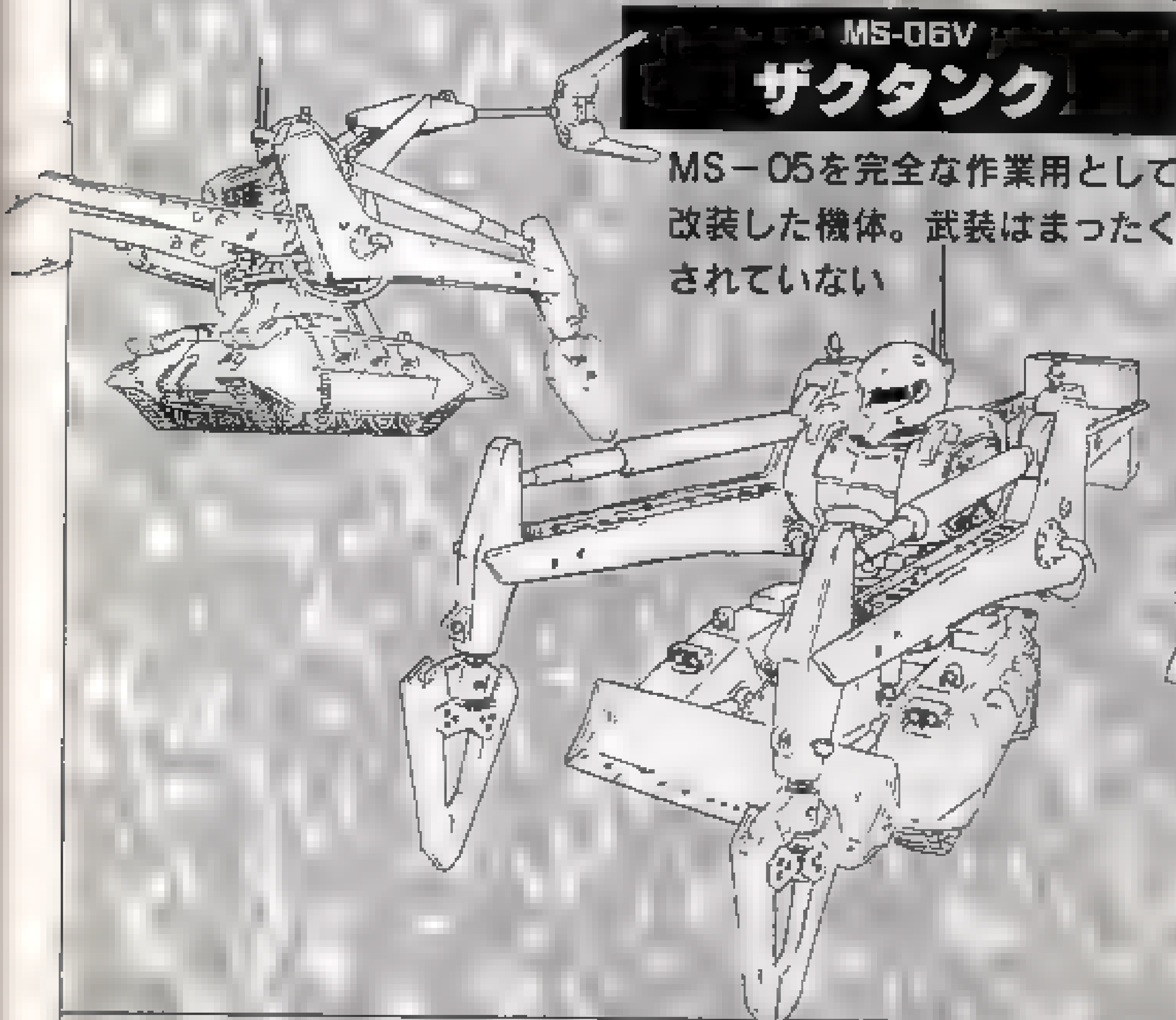
モビルスーツの代名詞であるジオン公国の名機MS－06Fザクを、重力下仕様に改修した機体。公国軍の地球侵攻にあわせて06Fから空間戦闘用の装備を取り除き、地上戦に対応した改造が施されている。また、設計そのものが変更されている機体も多く、様々なバージョンが存在している。



MS-06JC SPEC
頭頂高17.5m／本体重量56.2t／武装・ザク・マシンガン、ザク・バズーカ、ヒートホーク、他

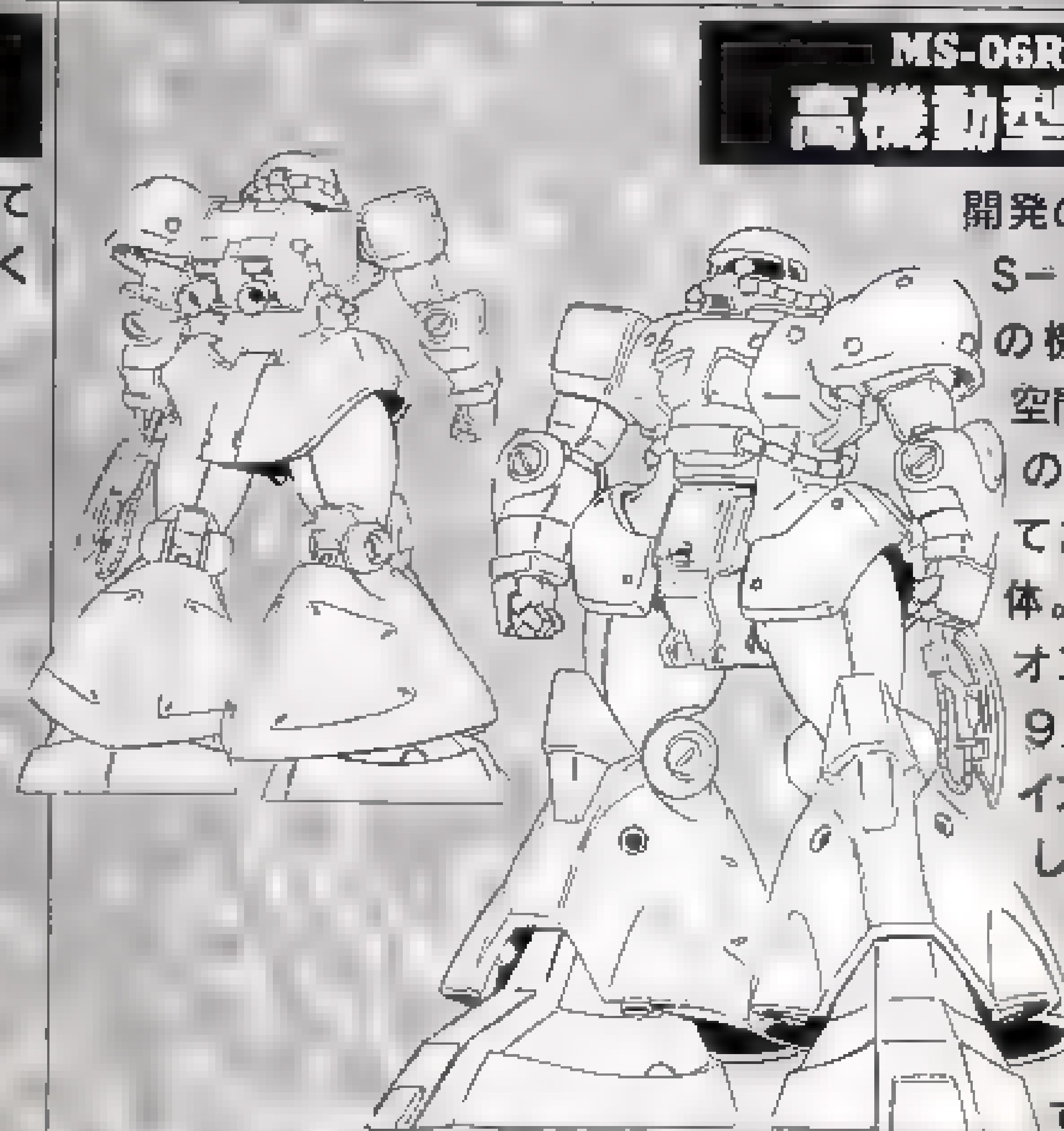
MS-06V ザクタンク

MS－05を完全な作業用として改装した機体。武装はまったくされていない



MS-06RD-4 高機動型ザクⅠ

開発の遅れていたMS−14ゲルググ系の機体に代わる、空間戦闘用主力機のトライアルとして試作された機体。この時期、ジオン軍はMS−09ドム系の生産ラインの流用を想定していたため、この機体の脚部は09系のものに換装されている。



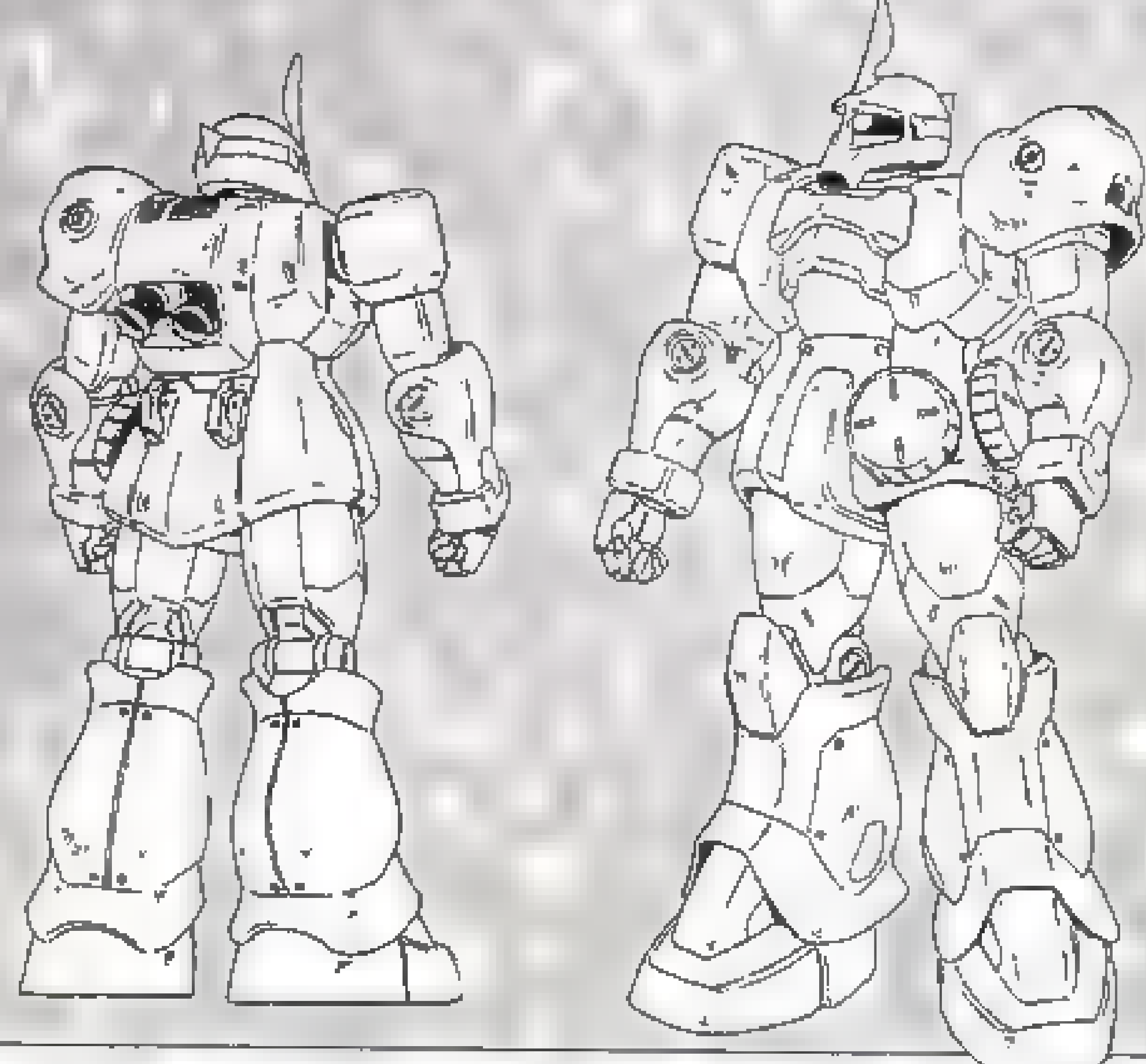
MSM-04 アッガイ

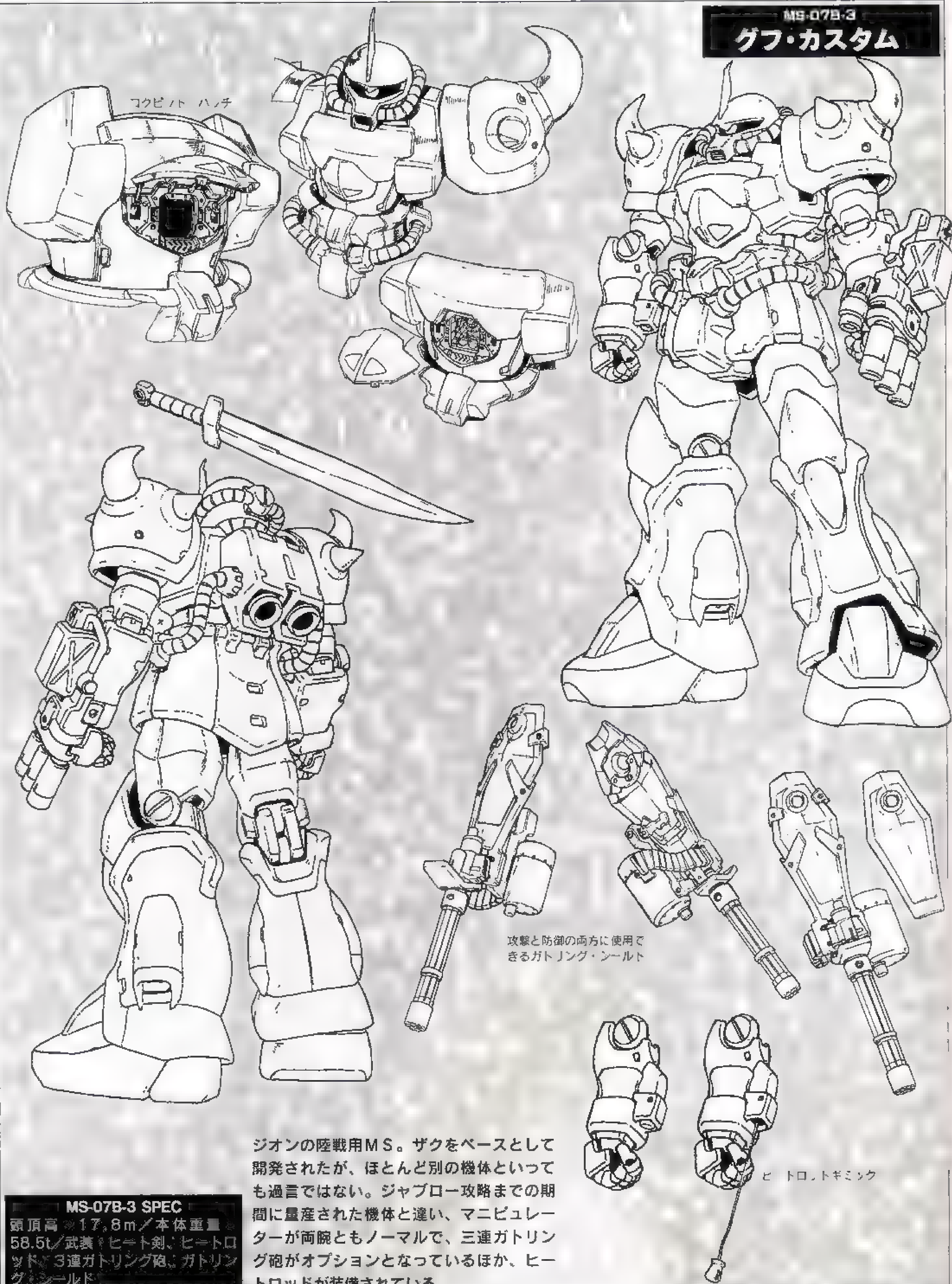
ゴッグやズゴックと同様、地上に侵攻したジオン公国軍が生産した水陸両用タイプのMS。



MS-05 ザクⅠ（トップ機）

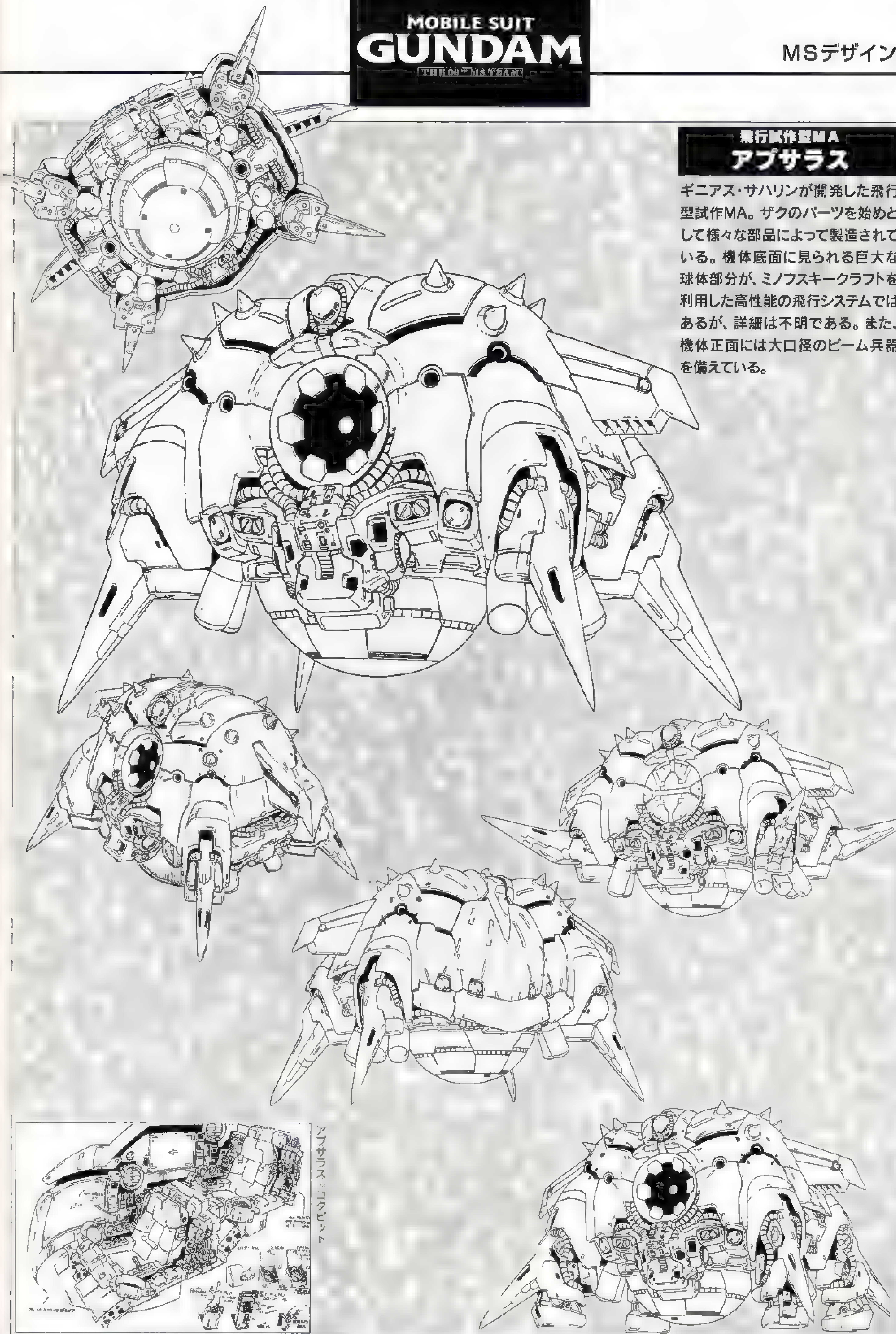
防塵処理を施されたデザートタイプのザク。キキたちゲリラの村を襲い、食料を調達しようとした。





ジオンの陸戦用MS。ザクをベースとして開発されたが、ほとんど別の機体といっても過言ではない。ジャブロー攻略までの期間に量産された機体と違い、マニピュレーターが両腕ともノーマルで、三連ガトリング砲がオプションとなっているほか、ヒートロッドが装備されている。

MS-07B-3 SPEC
頭頂高：17.8m／本体重量：58.5t／武装：ヒート剣、ヒートロッド、3連ガトリング砲、ガトリング・シールド

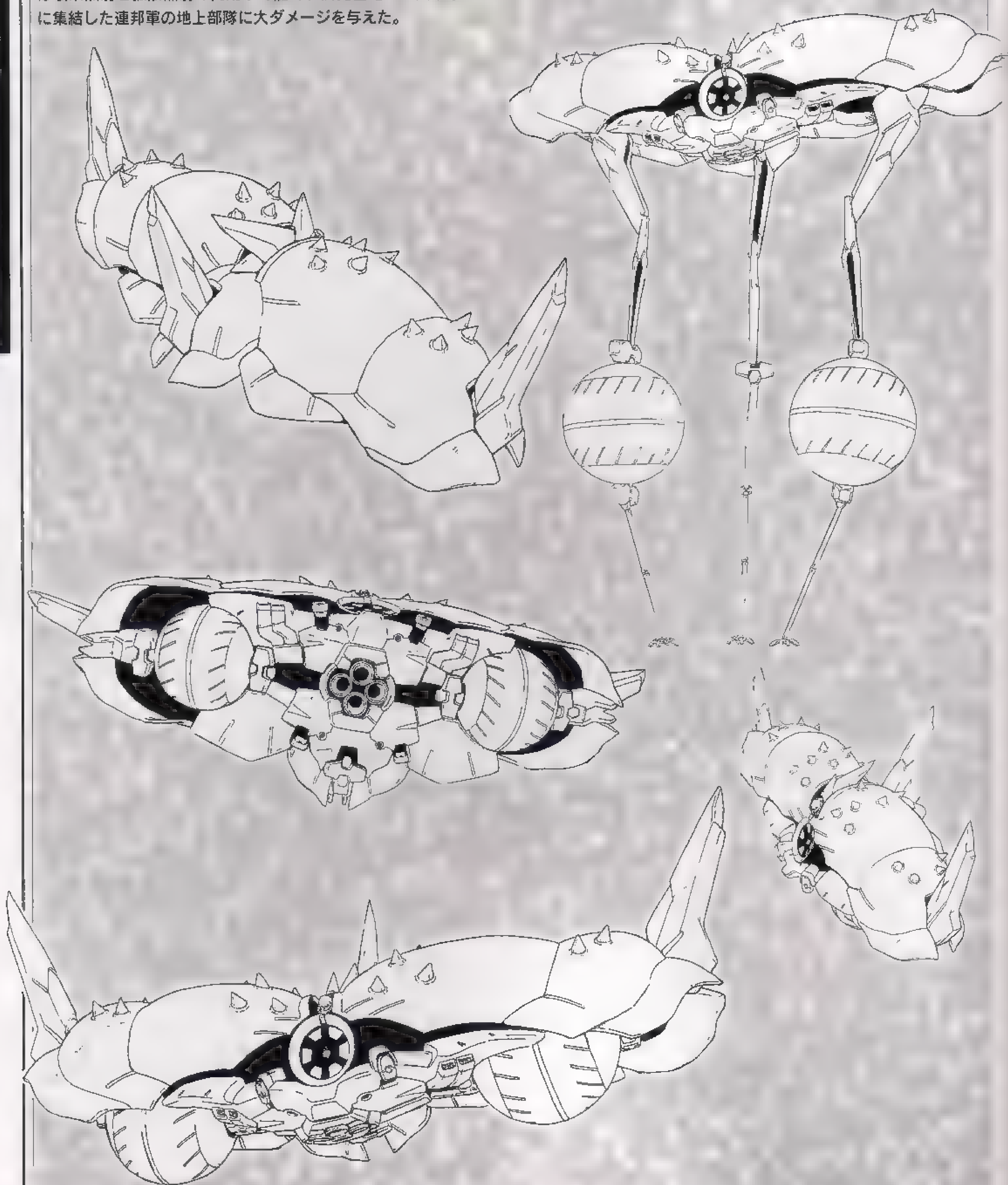


飛行試作型MA
アプサラス

ギニアス・サハリンが開発した飛行型試作MA。ザクのパーツを始めとして様々な部品によって製造されている。機体底面に見られる巨大な球体部分が、ミノフスキークラフトを利用した高性能の飛行システムではあるが、詳細は不明である。また、機体正面には大口径のビーム兵器を備えている。

試作飛行型MA
アプサラスIII

ギニアス・サハリンが考案、開発した拠点攻撃用MAアプサラスの完成型。機体中央部に装備された大口径メガ粒子砲は収束照射と拡散照射の両用が可能で、開発基地の包囲攻撃に集結した連邦軍の地上部隊に大ダメージを与えた。



RX-75 量産型ガンタンク

RX 75ガンタンクのコア・ブロックシステムを撤去して生産性を向上させた量産機。キャノン砲の装弾数も向上している。

作業用としても使われた

RX-75 SPEC
頭頂高：15.0m／本体重量：56.0t／武装：120mm低反動キャノン砲×2、4連装ポップミサイル×2／パイロット名：—

RX-79(G) ガンダム(地上戦装備)

RX-79（G）の砂漠行軍仕様タイプ。機体関節部に防塵処理を施している。

マニピュレーターの防塵処理

RX-79(G) SPEC
頭頂高：18.0m／本体重量：52.8t／武装：100mmマシンガン、180mmキャノン、ビーム・ライフル、頭部バルカン、胸部マルチランチャー、ビーム・サーベル×2

RGM-79(G) ジム・スナイパー

狙撃用の長距離射程ビーム・ライフルを装備したRGM-79（G）のスナイパータイプ。ジェネレーターと直結されているビーム・ライフルは長時間のビーム照射が可能となっているが、機体自体にはなんの改修も施されていない。

狙撃用長射程ビーム・ライフル

RGM-79(G) SPEC
頭頂高：18.0m／本体重量：53.8t／武装：狙撃用長射程ビーム・ライフル／パイロット名：—

MS-07H-8 グフ・フライトタイプ

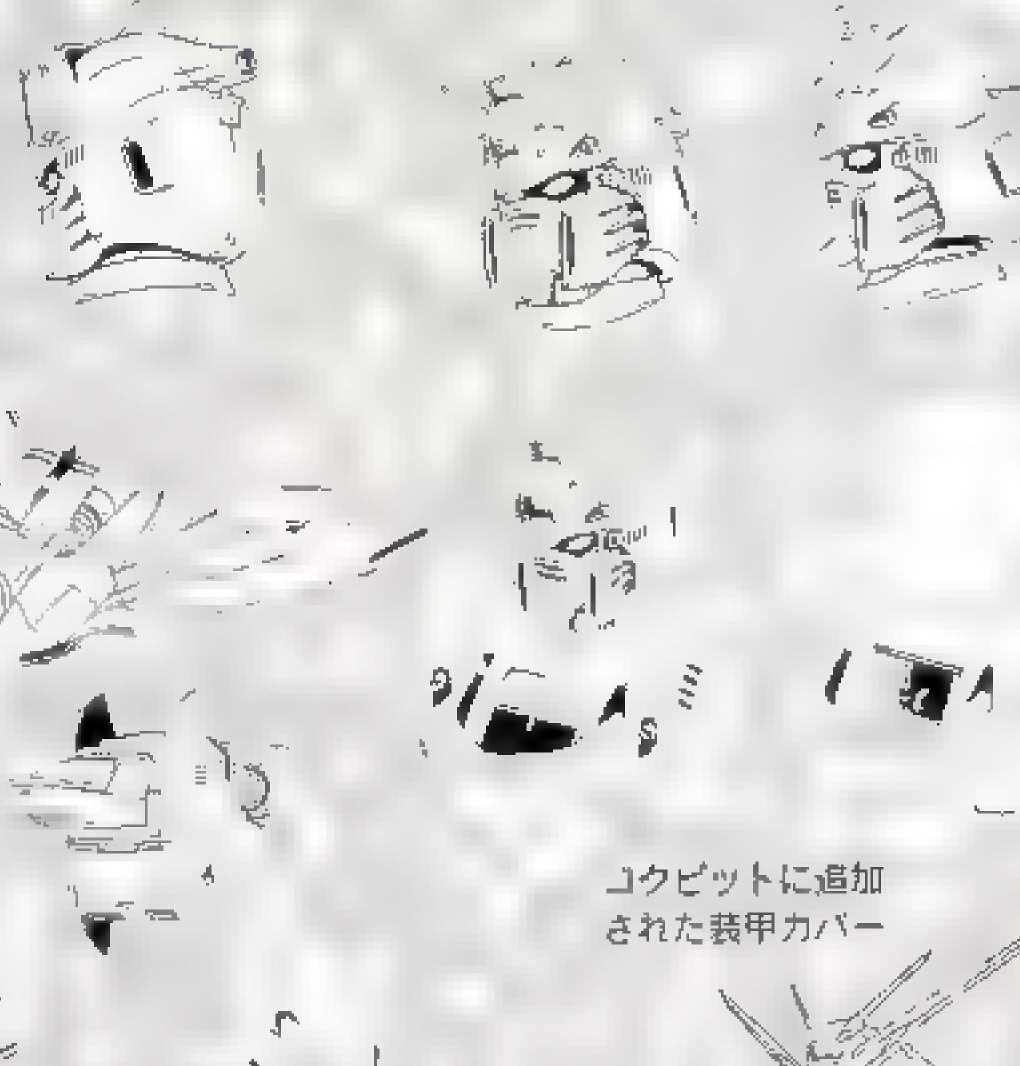
ＭＳ単体での飛行を目的に、MS-07H-4をベースに開発された実験機。ランドセルと腰部スラスターを強化し、脚部に熱核ジェットエンジンを搭載している。

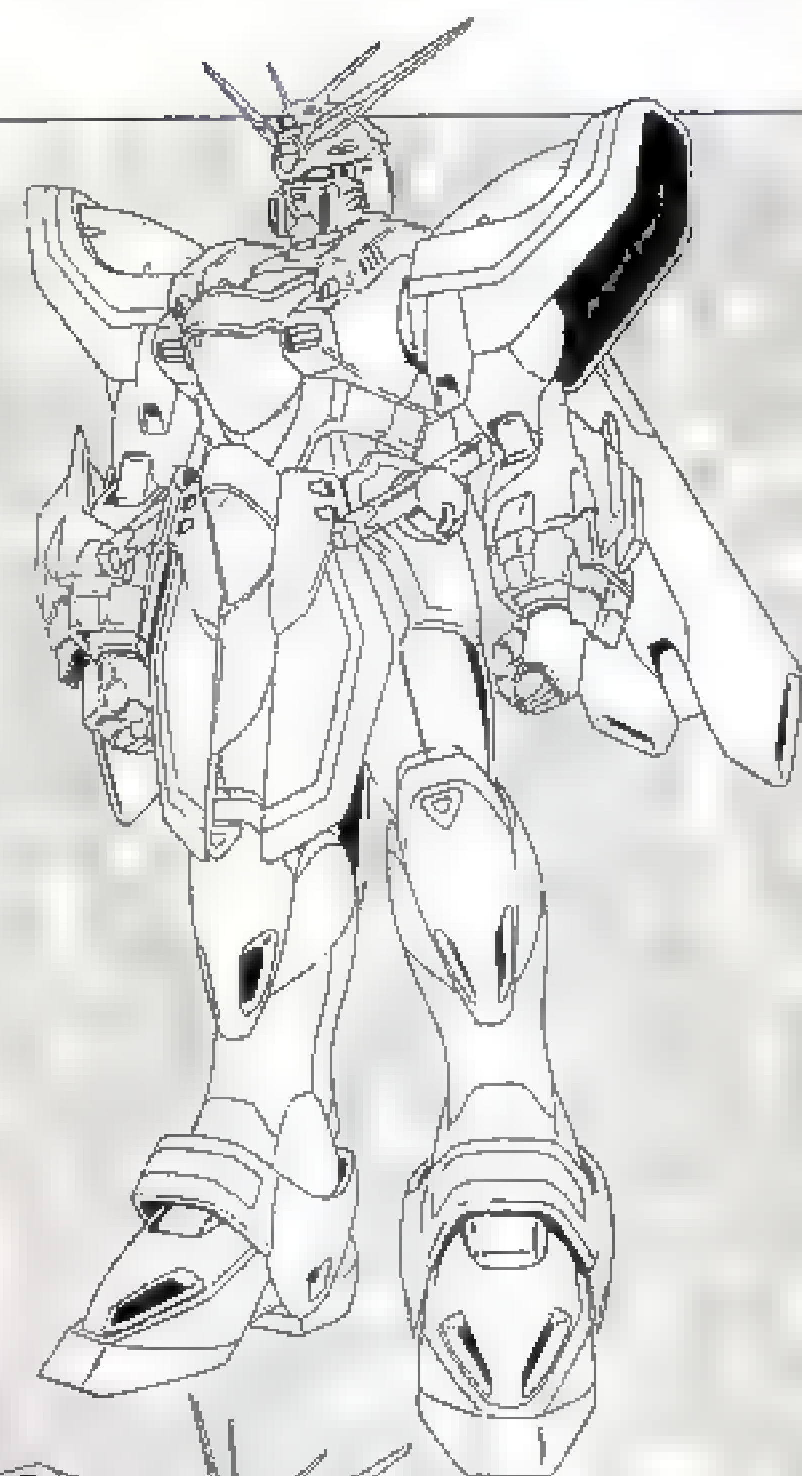
運用パターン想像図

MS-07H-8 SPEC
頭頂高：18.2m／本体重量：77.6t／武装：ヒート剣、ガトリングシールド、3連ガトリング砲／パイロット名：—

GF13-017NJII
ゴッドガンダム

シャイニングGの後継機で、ネオジャパン所属のMF。ガンダムファイターは同じくドモン・カッシュ。全ての点でシャイニングGを凌いでいるが、慣れない機体のため最初のうちは苦戦する。必殺技は「シャイニングフィンガー」を遥かに凌駕する「爆熱ゴッドフィンガー」。ひと掴みで敵を粉砕し、ビームソードを使った「爆熱ゴッドスラッシュ」で敵を両断する。また、気の力を増幅させて撃ち出す「石破天驚拳」と言う必殺技を持っている。



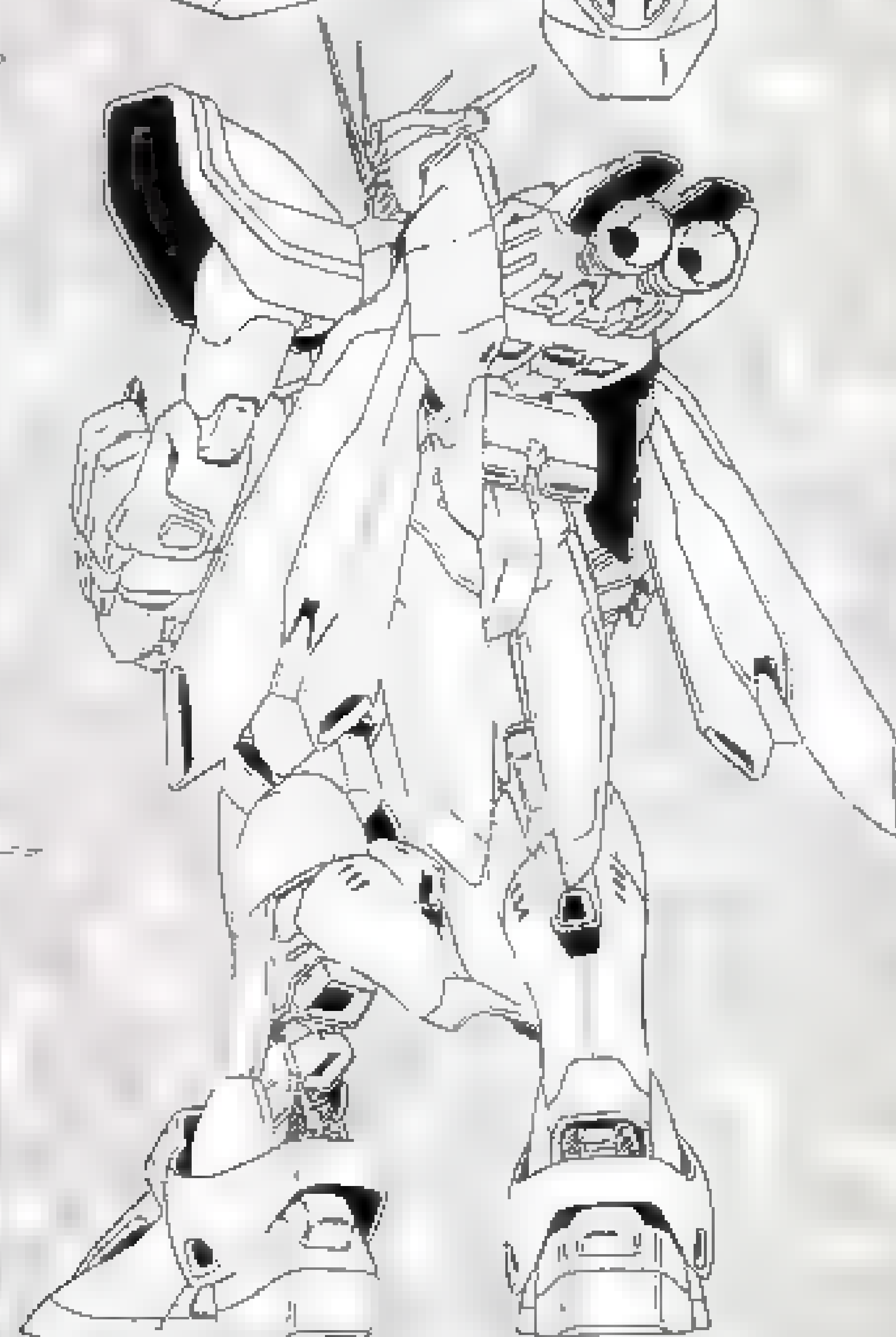


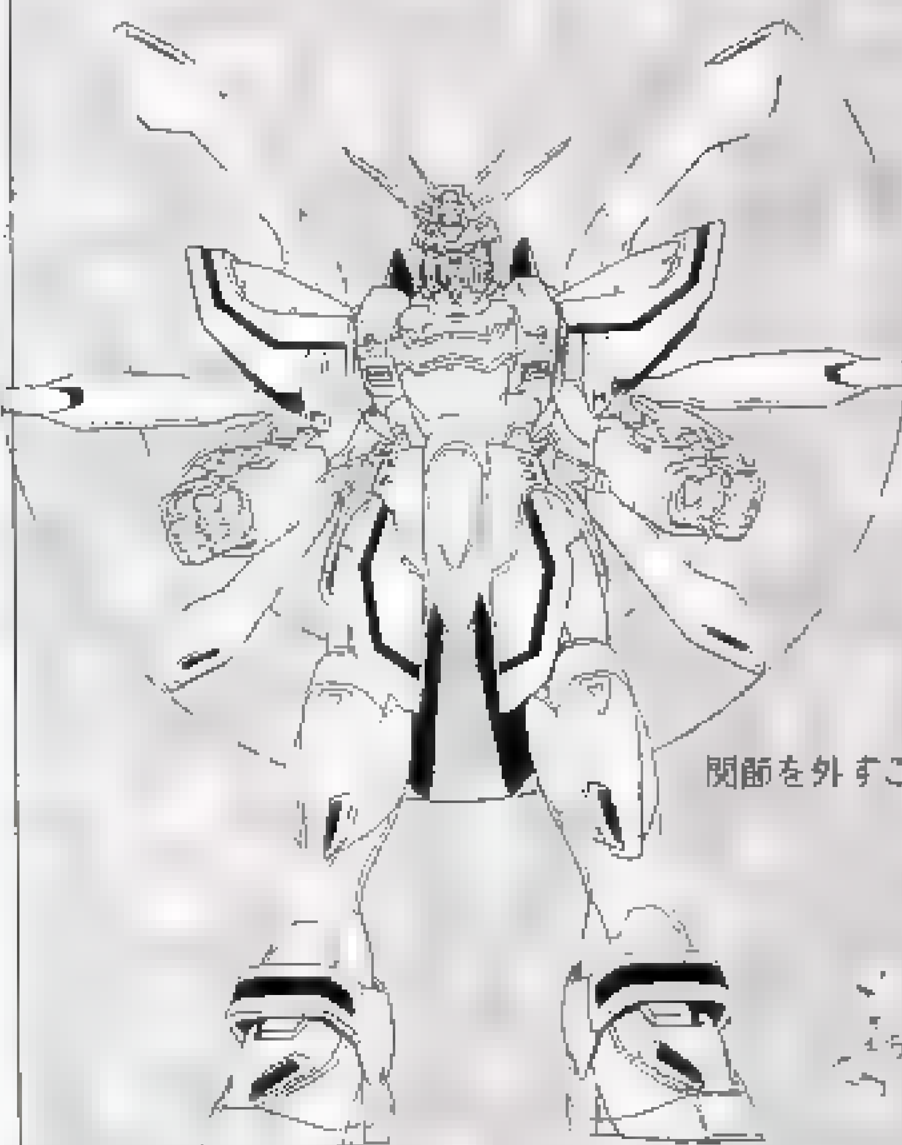
コクピットに追加された装甲カバー

コアランダー。短時間の滑空飛行か可能で機動力も向上してい る。翼はそのままハイパーモート用の冷却フィンんなっている

エネルギー増幅クリスタル

バルカン砲





爆熱ゴッドフィンガ

関節を外すことも可能

GF13-017NJII：SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・7.5t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ドモン・カッシュ/所属・ネオジャパン/必殺技・爆熱ゴッド・フィンガー

未来世紀のMS「MF」

MSとはFC（未来世紀）における人型汎用兵器の総称である。元々は作業用の工作機械だったMSは、高性能化に伴って武装を施されていき、戦闘用の人型兵器全般を指す言葉となっていった。

MSに転機が訪れるのは、宇宙移民の開始に平行するかのようにFC2年に勃発した「地球カオス戦争」によってである。MSはこの戦争によって、非常に短期間のうちに、各国の主力兵器としての地位を確立していった。そして、「第二次カオス戦争」の危機が目前に迫ったFC6年、デューサー教授によってGF（ガンダムファイト）が提唱された。GFは、全面的な軍事衝突による国家の疲弊と人類絶滅の危機を回避するために制定されたのである。

GFは、FC8年から実施された。その後MSの開発は、純粋に格闘や白兵を主眼としたMF（モビルファイター）の開発に移行していった。国家の代表がコロニー国家連合の主導権を賭けて闘うという方策はその後の戦争を充分に抑止し続け、半世紀にも及ぶ「無戦争状態」の維持に貢献している。



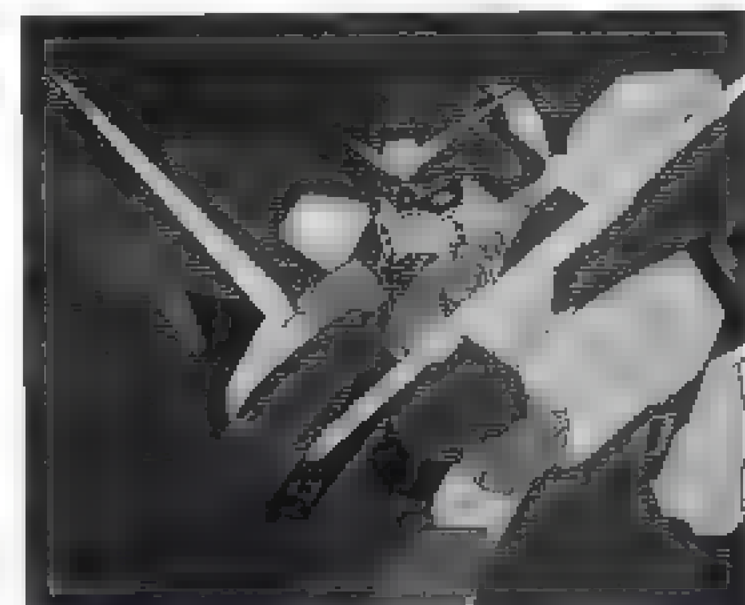
GFで勝利を得た国家は、その後4年間、地球圏の主導権を掌握できる。つまりGFは、国家の威信を賭けて行われるコロニー国家間の代理戦争なのである。

ただし、GFの優勝国家には、いわゆる独裁者のような専制が許されているわけではない。その権益はあくまで地球圏の国家連合の主導権を掌握できるという程度に過ぎない。

GFは、人的及び経済的な消耗を極力回避しつつ、地球圏の主導権を競うという、いわば消極的な戦争とも呼べるシステムである。

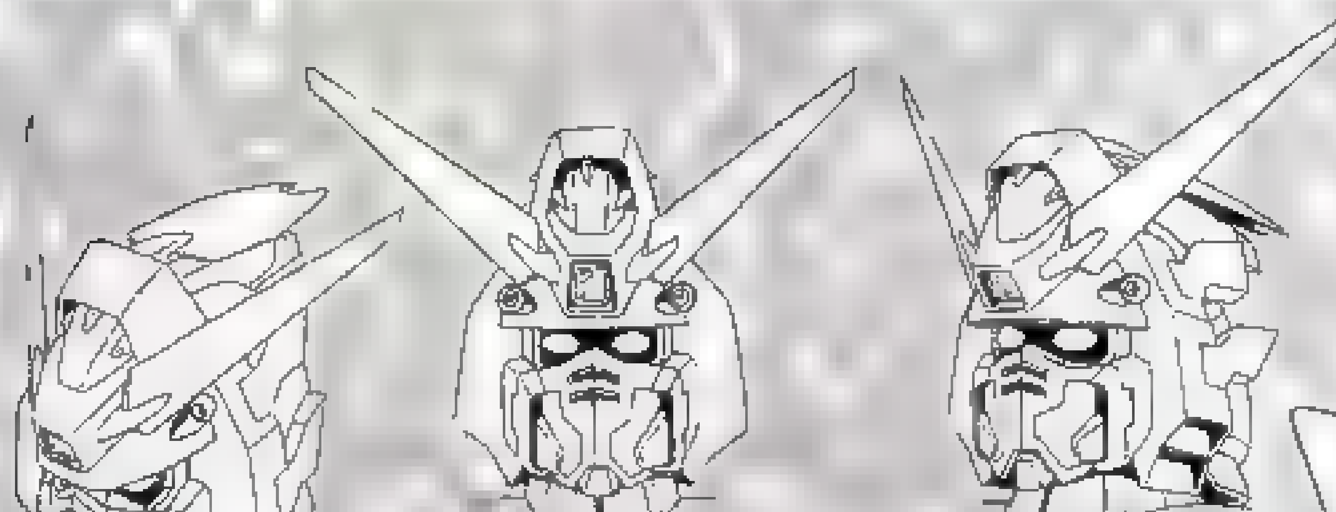
無論、主導国家には権益に比例して、ある程度の義務も生じる。そのため、MFの生産技術のみならず、権力志向だけでその地位を維持することは不可能に近い。その意味で3期12年に及ぶネオイギリスによる統治時代は、よく言えば安定した、悪く言えば停滞が蔓延した時代だったといえるかも知れない。

だが、FC60年における第13回大会では、前代未聞の違法行為があった。そしてその行為は、地球規模の災厄を巻き起こし、未来世紀に生きる人類の絶滅さえも招来しかねないといわれるほど危険なものだったのである。

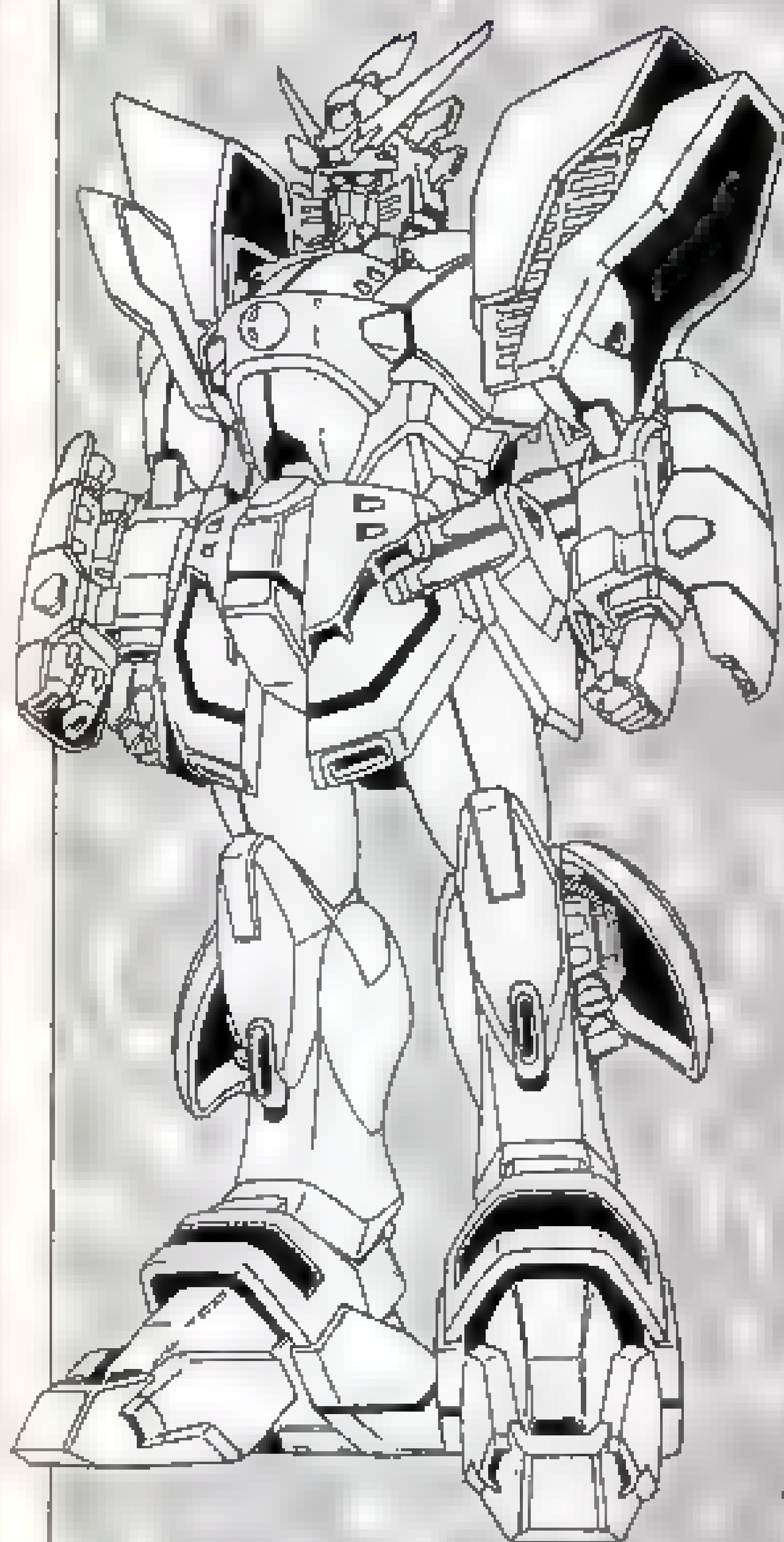


GF13-017NJ：SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・6.8t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材他/パイロット名・ドモン・カッシュ/所属・ネオジャパン/必殺技・シャイニングフィンガー、シャイニング・フィンガー・ソード

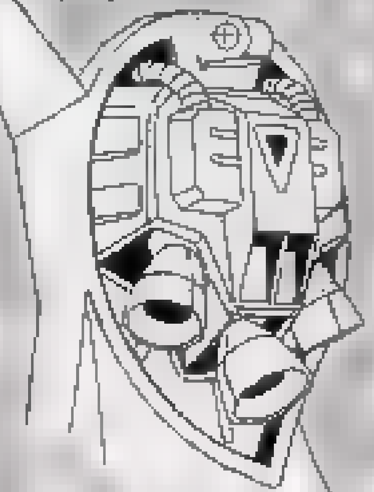
GF13-017NJ シャイニングガンダム



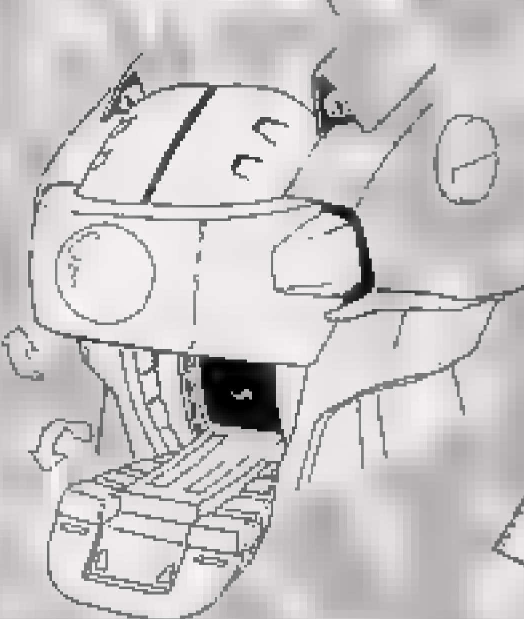




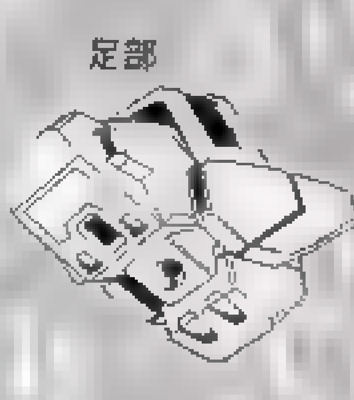
スーパーモード時には機体各部の冷却カバーをオープンする



脚部バーニア

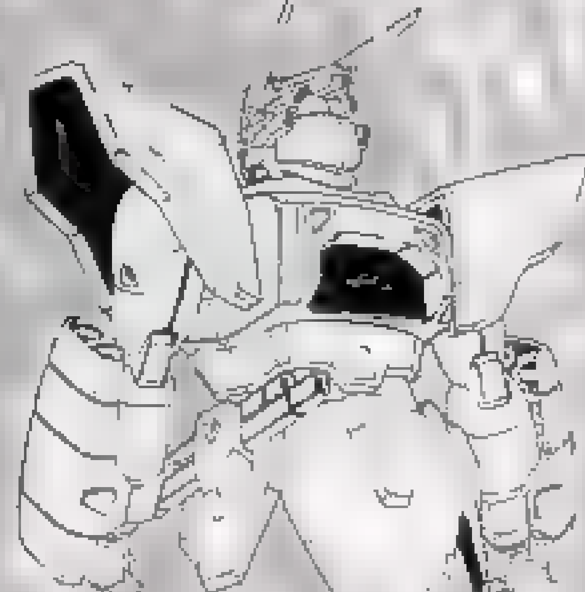


コクピットハッチ



足部

腕部シールド



コアランダー接合部



モビルトレースシステム

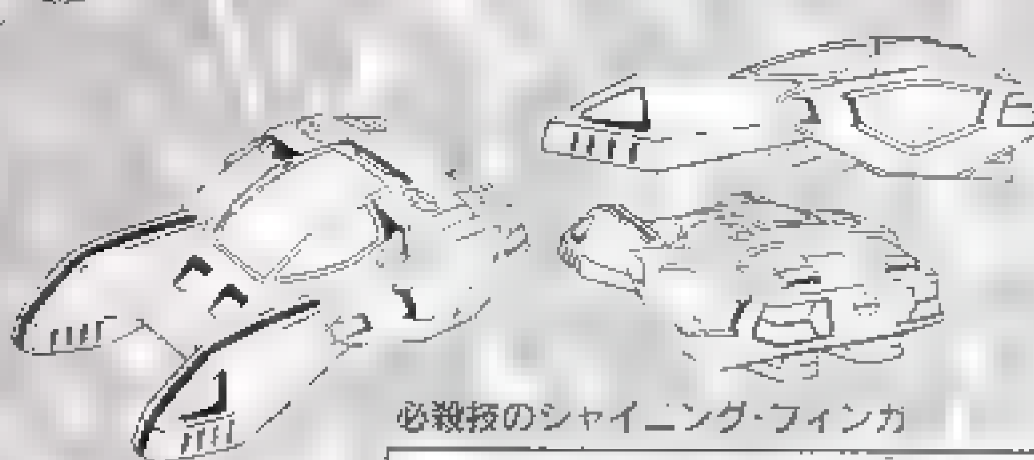




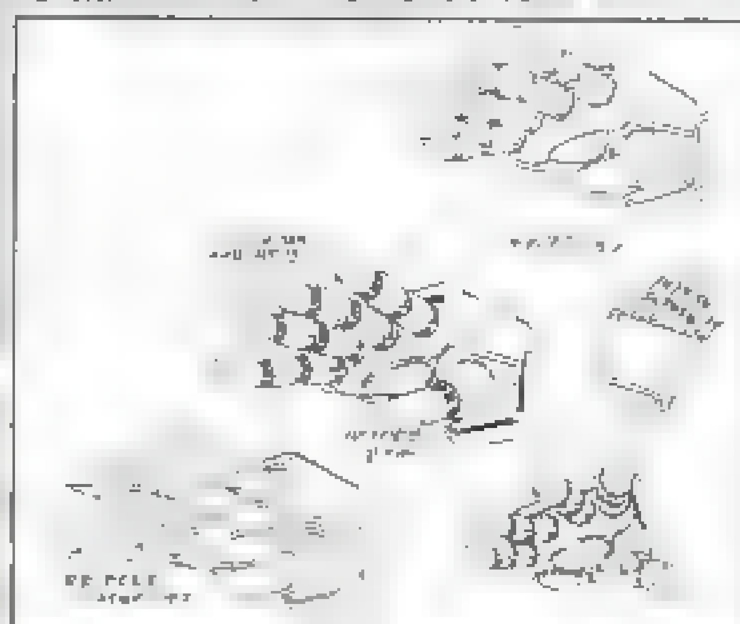


頭部　バルカン砲も装備

ネオジャパン所属のMF。ガンダムファイターはドモン・カッシュ。バランスの取れた高性能の機体。感情をエネルギー化するシステムが組込まれており、バトルモード、さらにスーパーモードに変形していくことができる。必殺技は「シャイニングフィンガー」で、これは手にしかけられた液体金属から放たれるエネルギーの奔流が、つかんだ敵を瞬時に破壊するという技。ビームソードをつかった「シャイニングフィンガーソード」などのバリエーション技も使いこなす。



必殺技のシャイニング・フィンガ

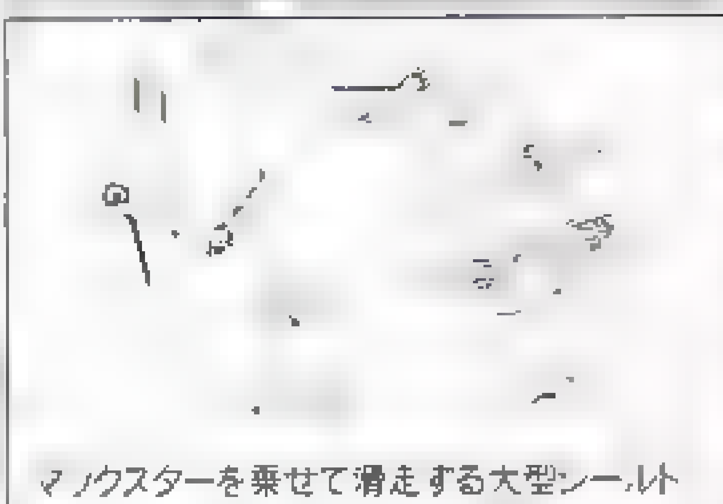


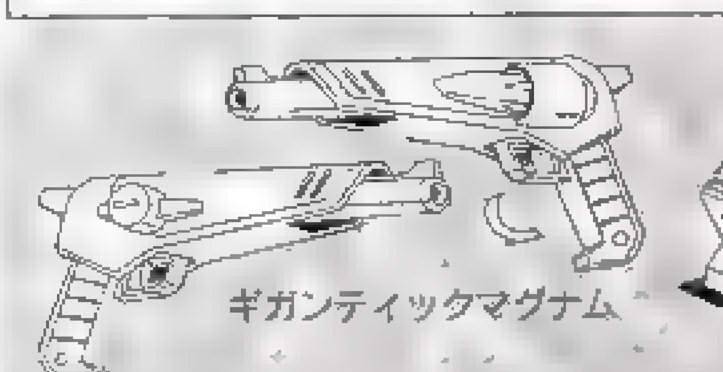
GF13-006NA SPEC

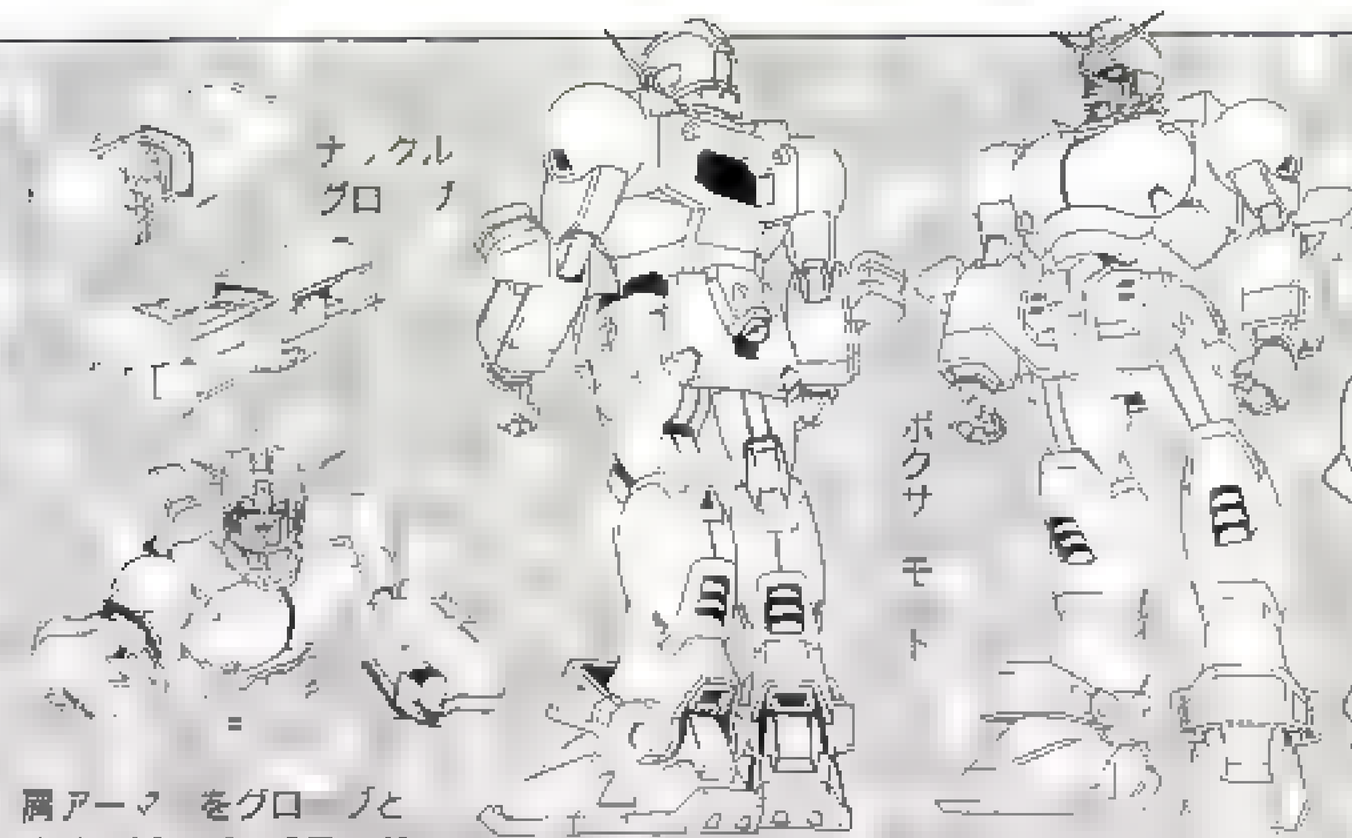
頭頂高・16.3m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チボデー・クロケット/所属・ネオアメリカ/必殺技・バーニング・パンチ、豪熱マシンガン・パンチ

GF13-006NA

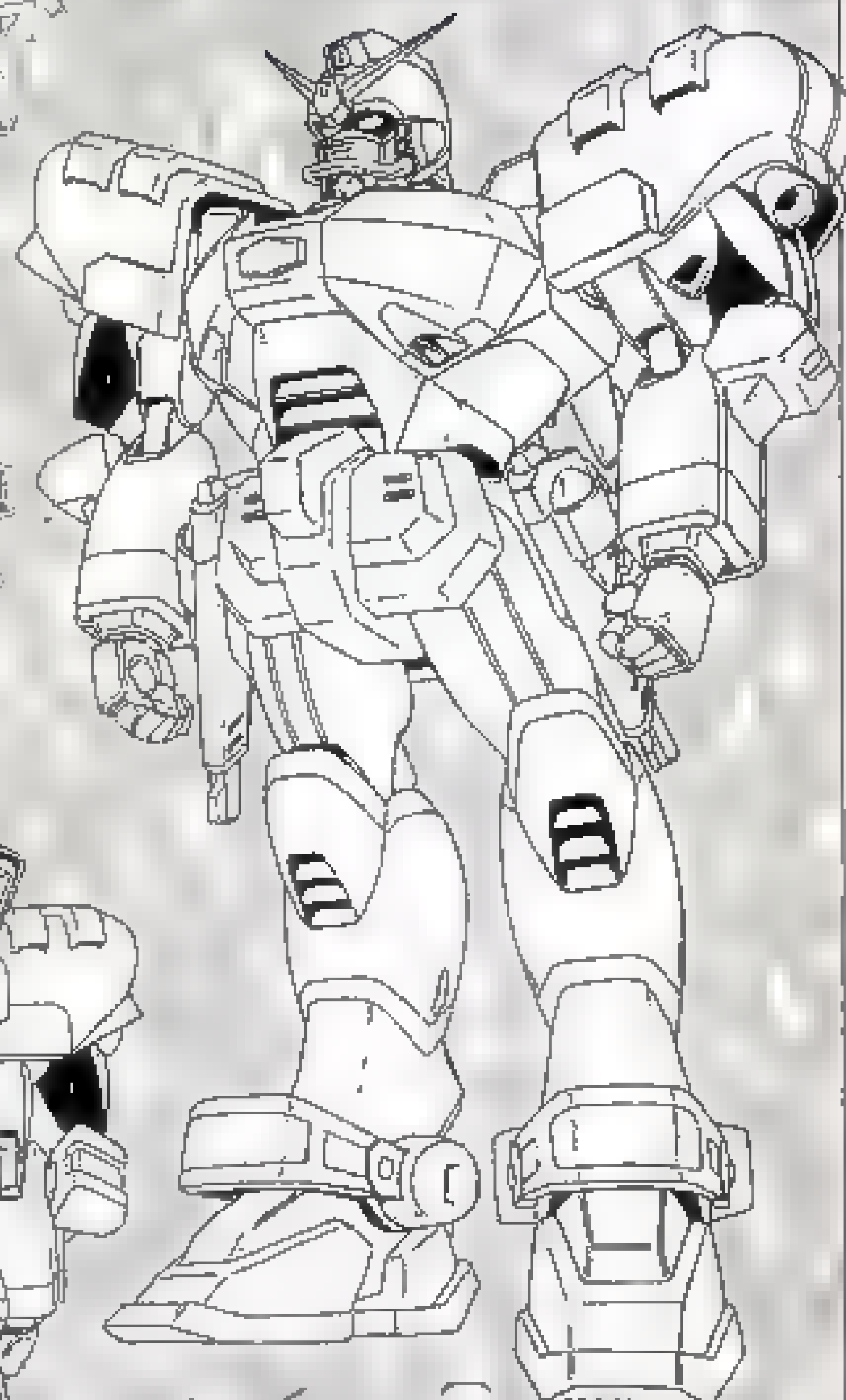
ガンダムマックスター













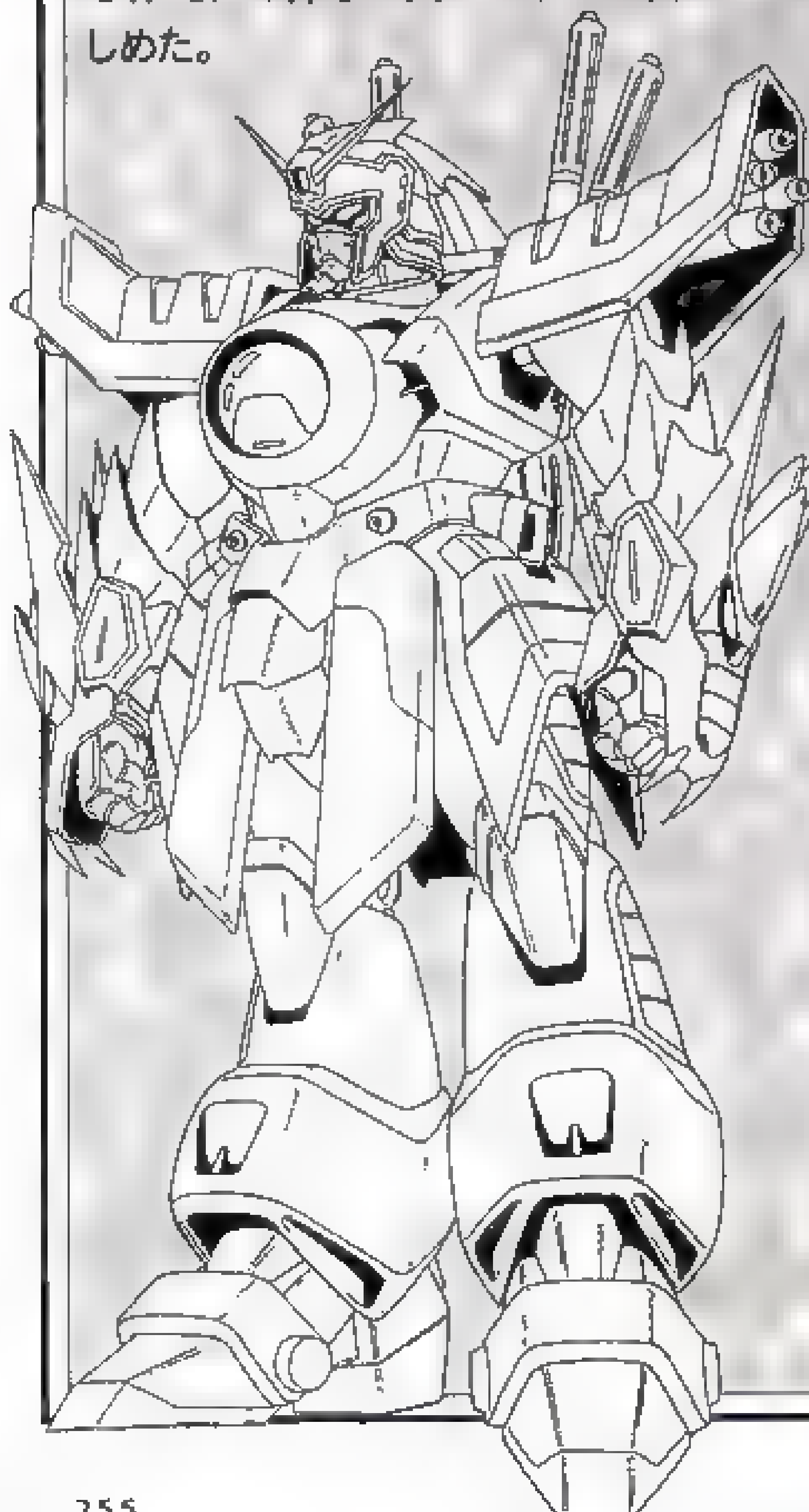
ネオアメリカ所属のMF。ガンダムファイターはチボデー・クロケット。アメリカを代表するアメフト、ボクシング、ガンマンなどをモチーフとする機体。遠距離の相手には「ギガンティックマグナム」が火を吹き、近くの相手にはアームパンチで強化されたボクシングで戦う。さらに胸のパーツを取り外し、肩のパーツを手に装備した「ボクサーモード」は、接近戦において無敵の強さを誇る。

GF13-011NC

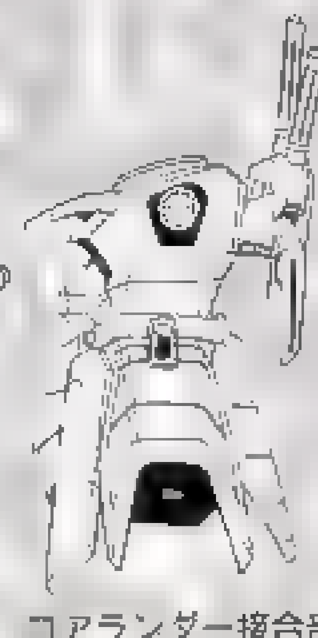
ドラゴンガンダム

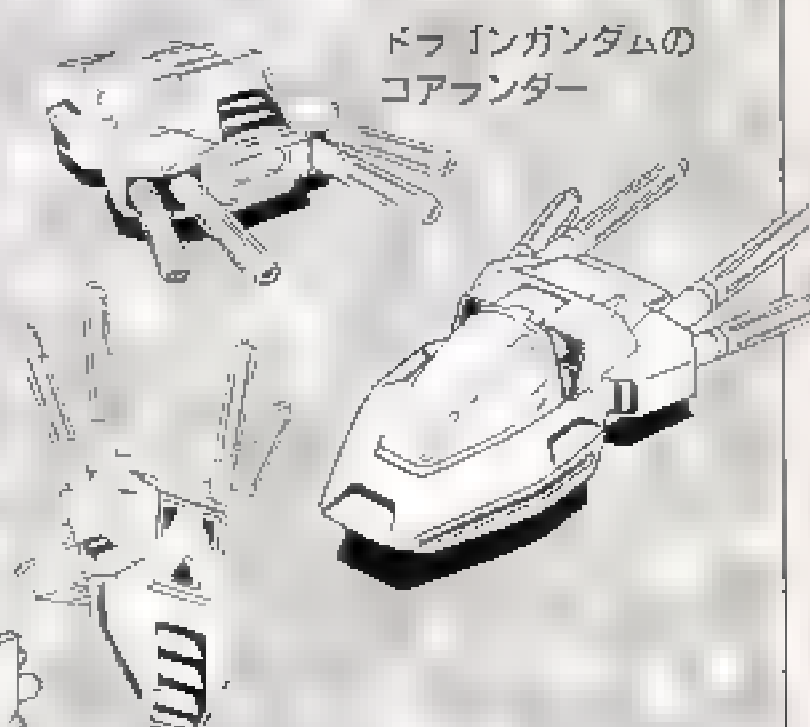
ネオチャイナ所属のMF。ガンダムファイターはサイ・サイシー。拳法家が乗込むことを前提に設計されており機動力が高い。武装も充実しており、敵を捕らえることもできるビームの槍「フェイロンフラッグ」を12本、伸縮自在で炎を吹き出す両腕「ドラゴンクロー」を持つ。また拳法の技を使った数々の必殺技を持つ。少林寺の究極奥義「真流星胡蝶剣」は超強力で、ドモンの操るゴッドガンダムを苦しめた。







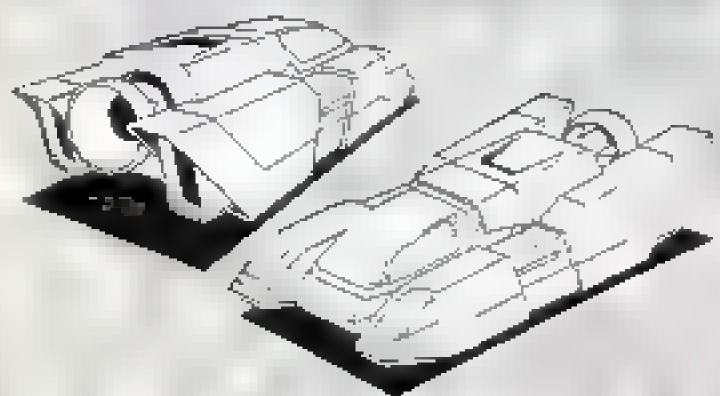
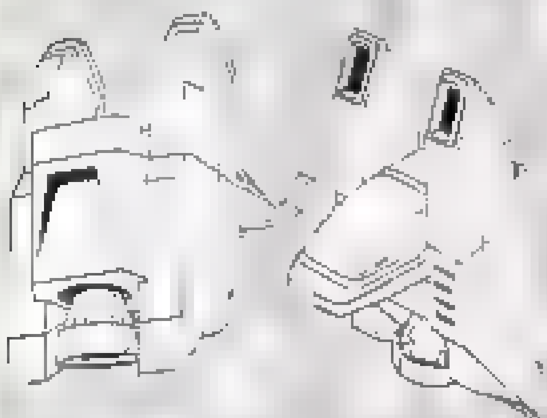


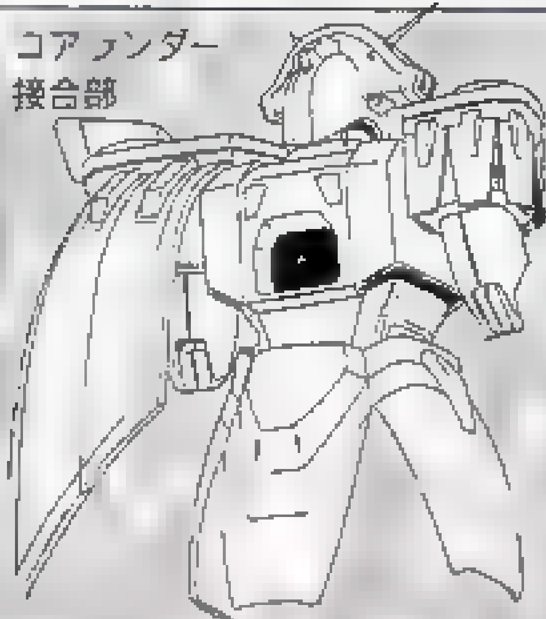


GF13-011NC SPEC

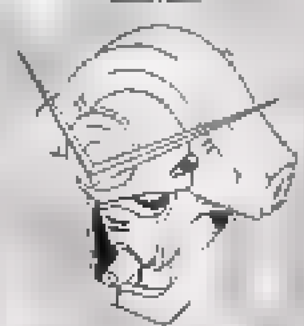
頭頂高・16.4m/本体重量・7.4t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・サイ・サイシー/所属・ネオチャイナ/必殺技・フェイロンフラッグ、真・流星胡蝶剣

GF13-009NF SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジョルジュ・ド・サンド/所属・ネオフランス/必殺技・ローゼス・スクリーマー、ローゼス・ハリケーン



ガンダムローズのコアファイター

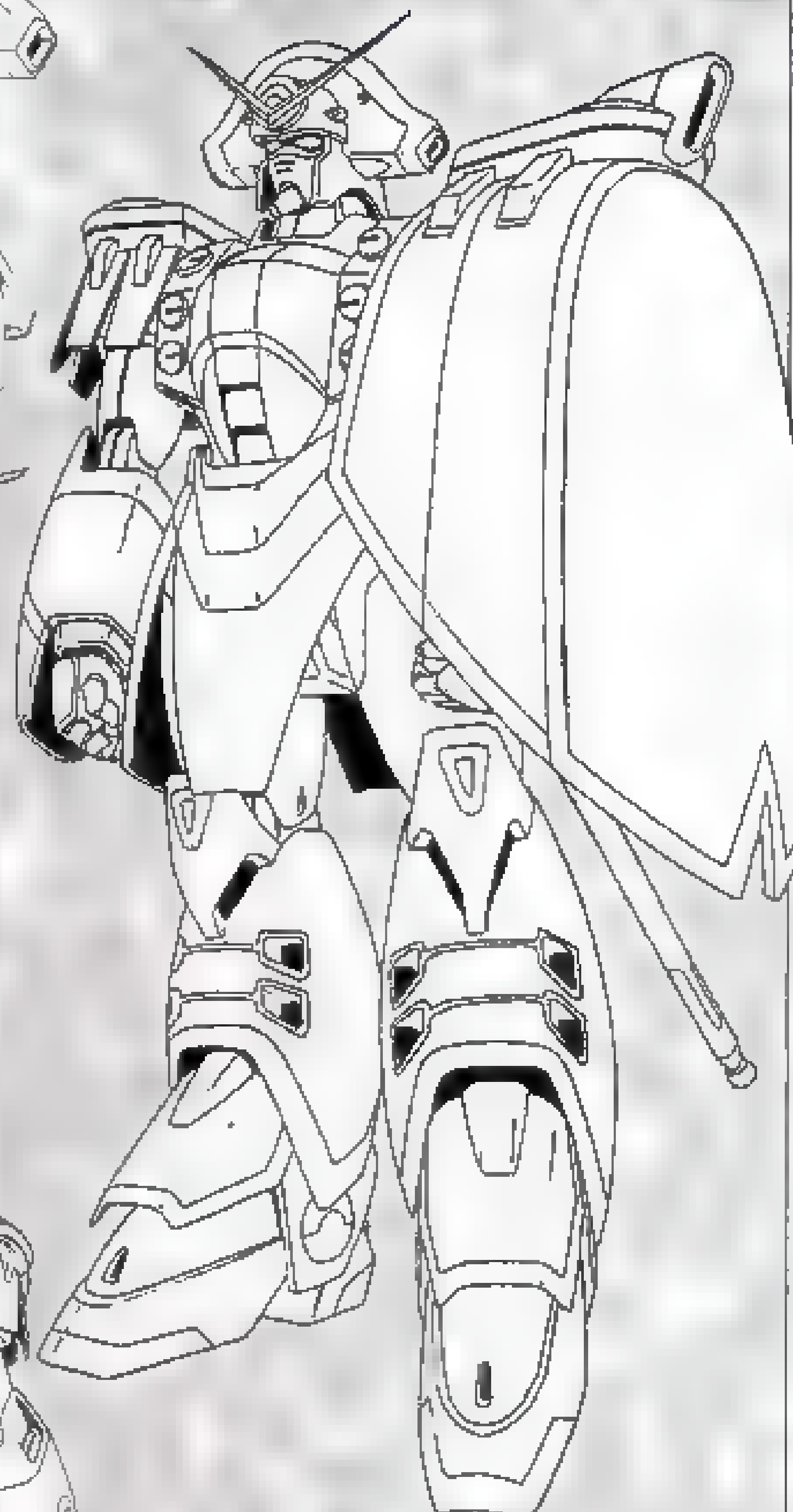




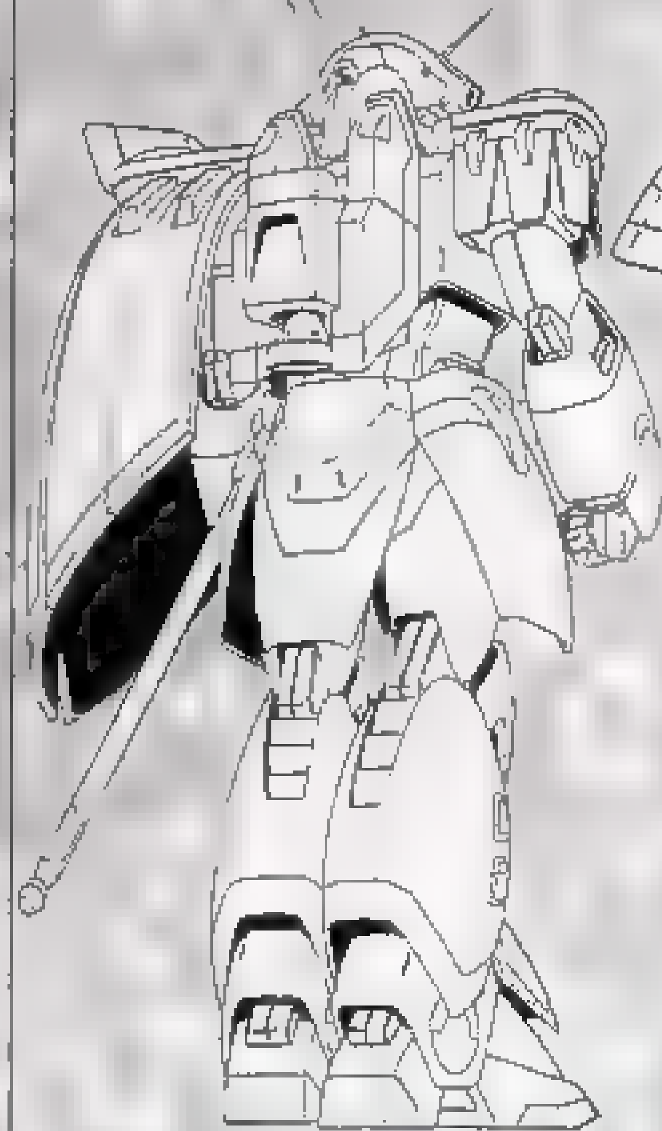



ローゼスビット発射ギミック

GF13-009NF ガンダムローズ

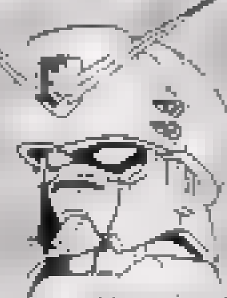


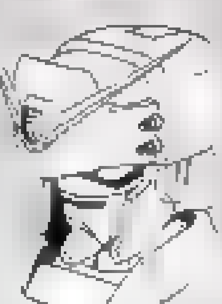
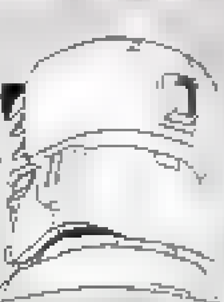
ネオフランス所属のMF。ガンダムファイターはジョルジュ・ド・サンド。その美しい機体からは想像できないほどの攻撃力を持つ。索敵能力と機動性に優れた機体で、常に優雅で華麗に戦う。左肩のマント型シールドから無数の「ローゼスビット」を射出し、接近戦では腰の「シュバリエサーベル」が相手を貫く。



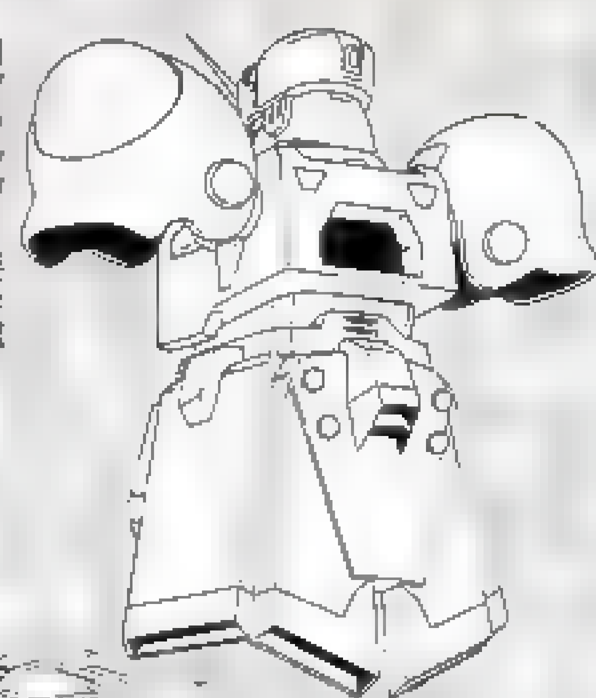
GF13-013NR ボルトガンダム

ネオロシア所属のMF。ガンダムファイターはアルゴ・ガルスキー。恐るべき出力を持ち、屈指のパワーを誇る。そのパワーを大地に叩きつけ、敵を飲み込む地割れを生み出す「ガイアクラッシャー」と言う必殺技を持ち、左肩から発射される「グラビトンハンマー」で敵を粉砕する。



グラビトンハンマー




ボルトガンダムのコアランダ

腕部に収納されているハンマーグリップ

GF13-013NR SPEC
頭頂高・17.3m/本体重量・8.9t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド複合材/パイロット名・アルゴ・ガルスキー/所属・ネオロシア/必殺技・ガイアクラッシャー

GF13-021NG

ガンダムシュピーゲル

ネオドイツ所属のMF。ガンダムファイターはシュバルツ・ブルーダー。高度な隠密性を持ち、姿を消したり分身することができる。電磁ネットで相手を捕らえ、両腕に装備された「シュピーゲルブレード」を構えて高速で回転、攻撃する「シュトゥルム・ウント・ドランク」は相手を圧倒する必殺技である。

GF13-021NG：SPEC

頭頂高・16.3m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・シュバルツ・ブルーダー/所属・ネオドイツ/必殺技・シュトゥルム・ウント・ドランク

JMF1336R

ライジングガンダム

ネオジャパン軍用MS。対Dガンダム用にウルベが専用機として持込んだ機体。「ビームボウ」や「ヒートナギナタ」「マシンキャノン」などの武装の多さから解るように、純粋に戦闘用の機体である。ただし実戦を行なったのは1度だけで、しかも乗込んでいたのはレインであった。

JMF1336R：SEPC

頭頂高・16.2m/本体重量・6.7t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・レイン・ミカムラ/所属・ネオジャパン/必殺技・必殺必中ライジングアロー

GF13-050NSW

ノーベルガンダム

ネオスウェーデン所属のMF。ガンダムファイターはアレンビー・ビアズリー。独特で優美な外観を持つが、最大の特徴はその姿形ではなく、パイロットを凶暴化させ、驚異の機動性とパワーを生み出す「バーサーカーシステム」。機体そのものが限界値ギリギリの稼動を始め、ほとんど暴走寸前の状態で敵を粉砕する。

GF13-050NSW：SPEC

頭頂高・16.2m/本体重量・7.0t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アレンビー・ビアズリー/所属・ネオスウェーデン/必殺技・バーサーカーモード

シャッフル・スペード

シャッフル同盟のクィーン・ザ・スペードが操るMS。スペード型のMA形状から人型に変形する。無数の光のナイフを敵に向かって撃ち出して攻撃する。

シャッフル・スペードの短剣

シャッフル・スペードが変形するモビルアーマー形態

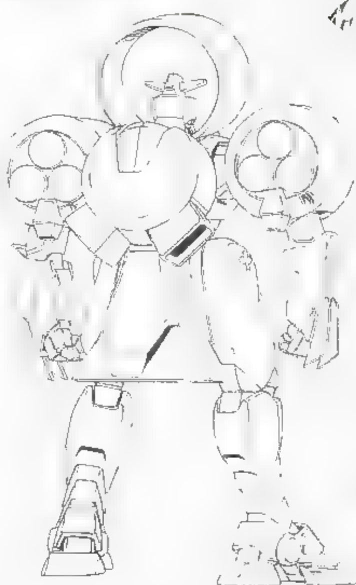
シャッフル・ダイヤ

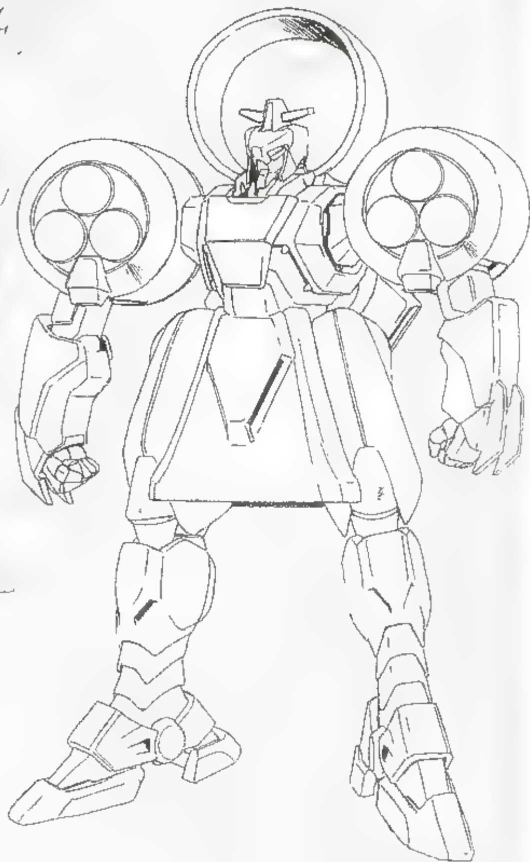
シャッフル同盟のジャック・イン・ダイヤが操るMS。ダイヤ型のMA形状から人型に変形する。強力な火炎放射で敵を追い詰める。

シャッフル・ダイヤが人型から変形する、モビルアーマー形態

シャッフル・クラブ

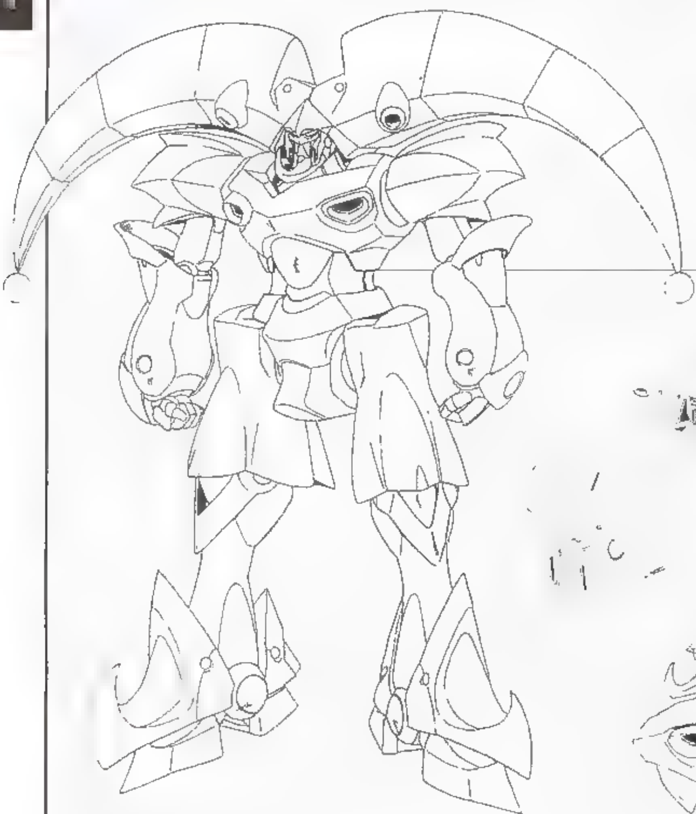
シャッフル同盟のクラブエースが操るMS。クローバー型のMA形状から人型に変形する。正拳突きと共に肩から発射される大口径ビームキャノンは超強力。

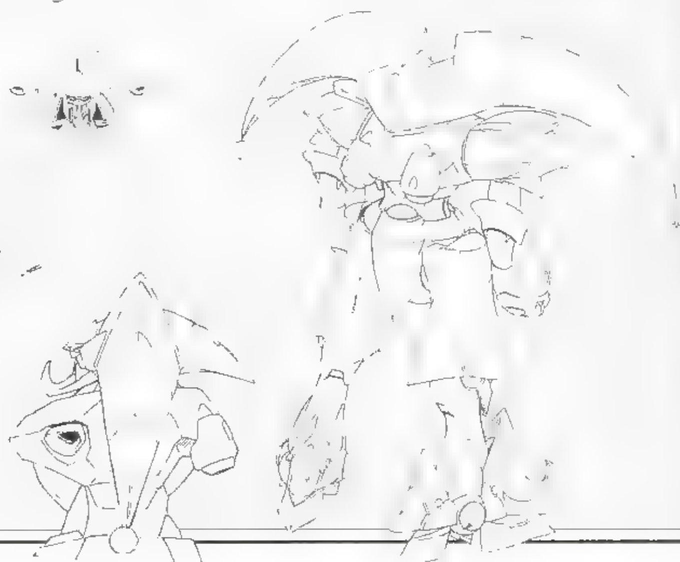




シャッフル・ジョーカー

シャッフル同盟唯一の女性、ブラック・ジョーカーが操るMS。光の鎖を撃ち出して敵を捕らえる。





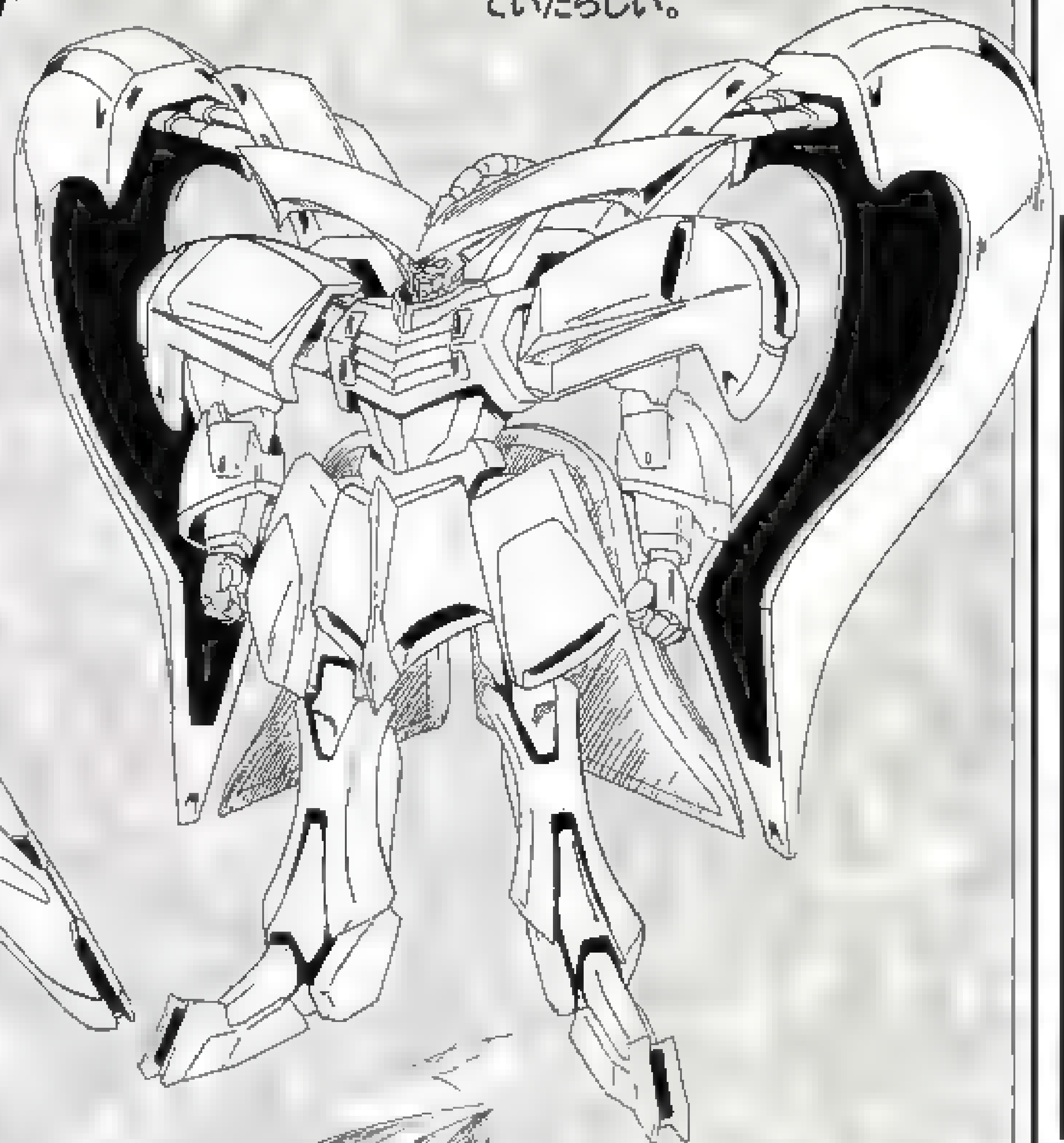
シャッフル・ハート

※本編には登場せず

シャッフル同盟のキングオブハートが操るMS。ハート型のMA形状から人型に変形する。マスターアジアがクーロンガンダムに乗込む前に操っていたらしい。



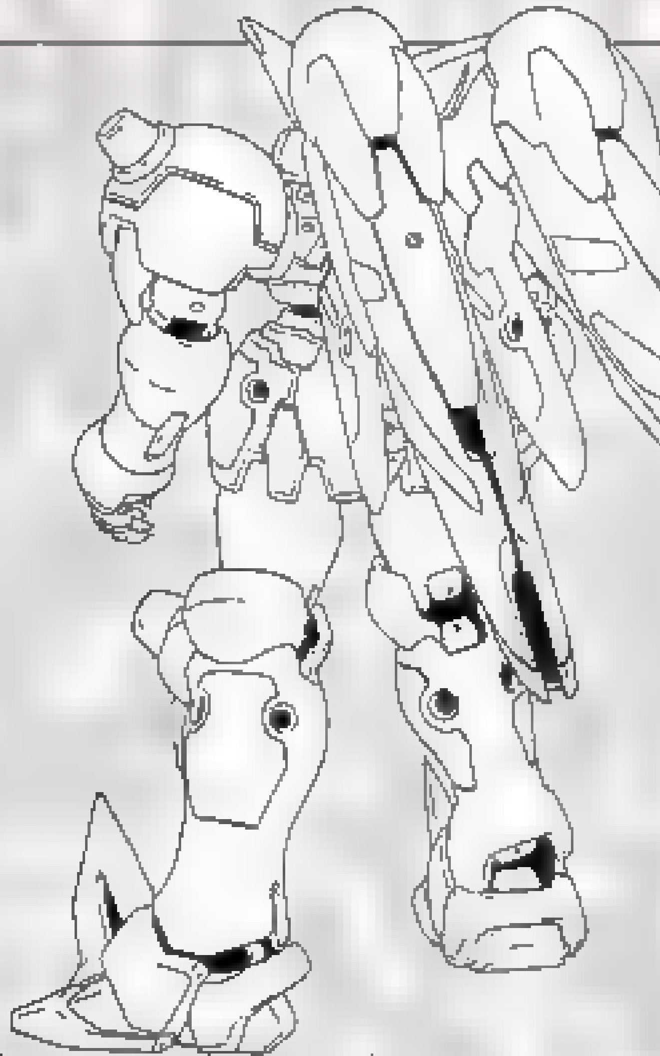
シャッフル・ハートがモビルスーツ形態から変形するモビルアーマー形態。弁髪もある



GF13-001NHII

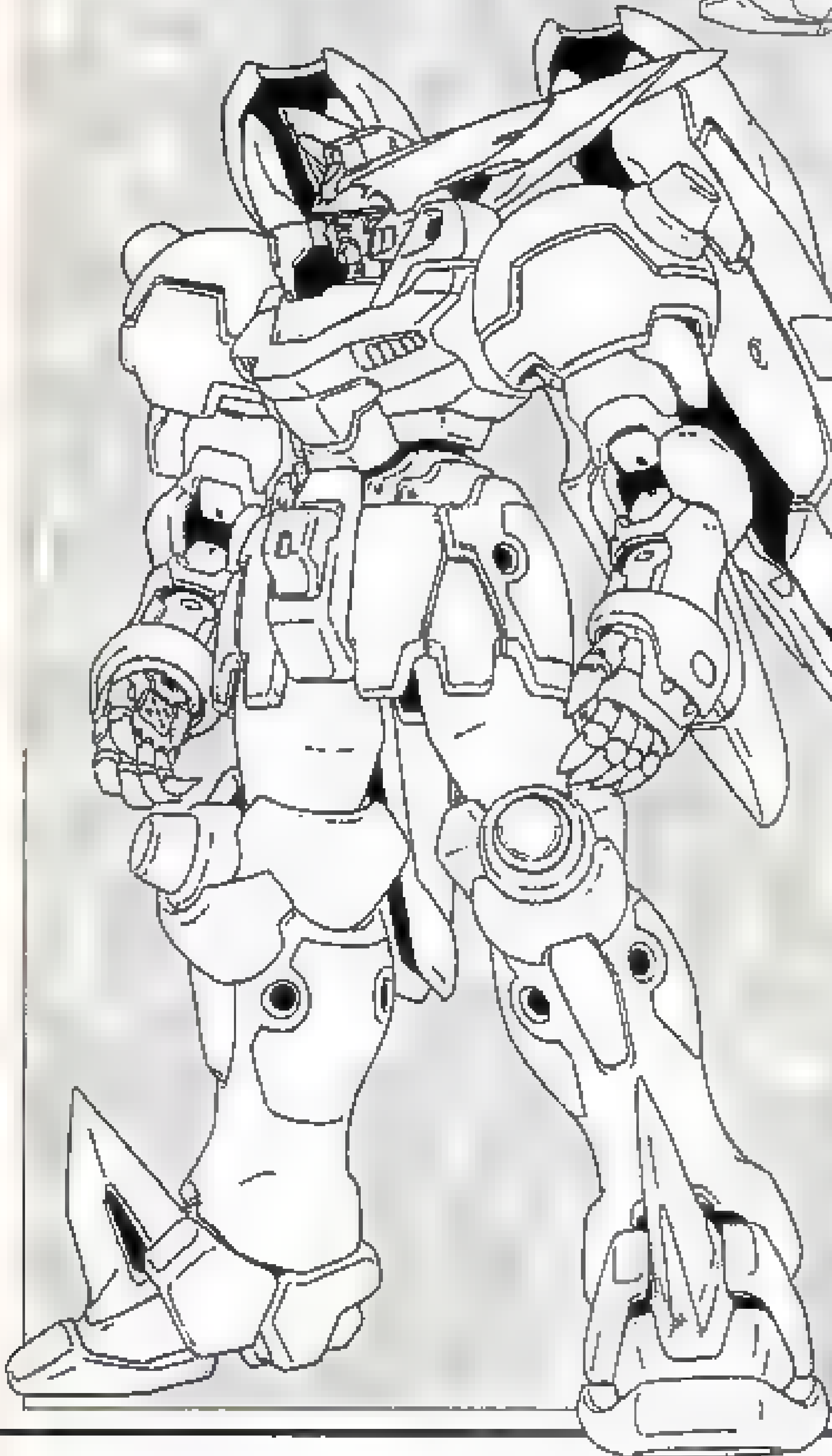
マスターガンダム

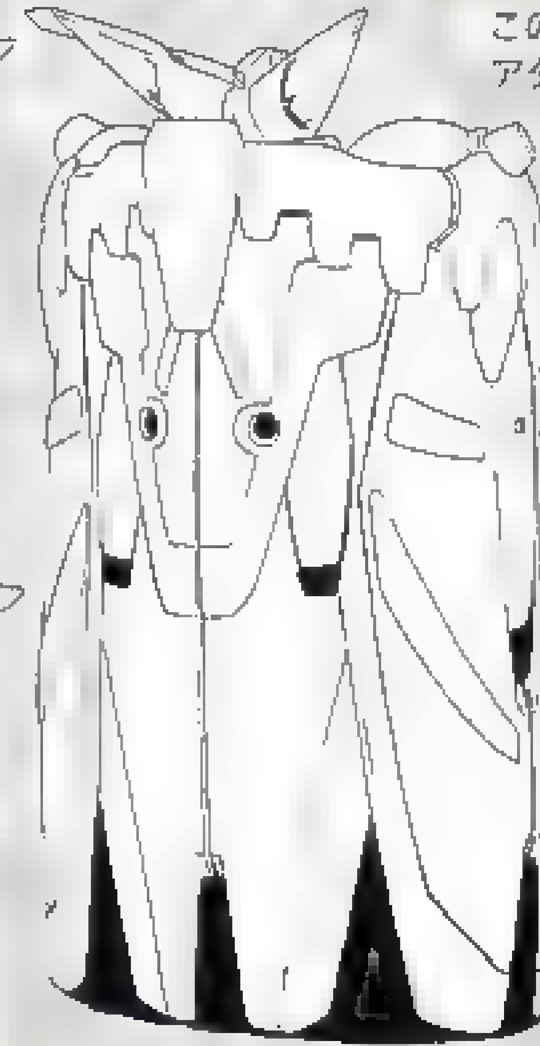
ネオホンコン所属のMF。クーロンガンダムがDG細胞によって変態した機体であり、操るのはもちろん東方不敗。背中の翼を展開し、マント状の完全防御形態になる。武装も強化されていてシャイニングフィンガーに対抗する「ダークネスフィンガー」を持ち、伸縮自在の腕で相手を襲うこともできる。もちろん東方不敗の使う技は全てトレースできる。

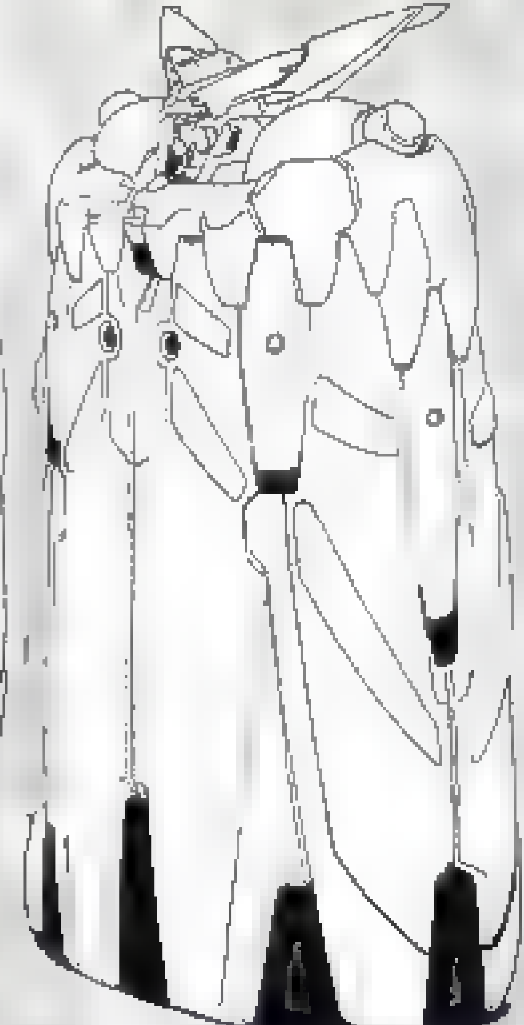












この状態がノーマルモード。MS形態はアタックモードと呼ばれる

GF13-001NHII SPEC

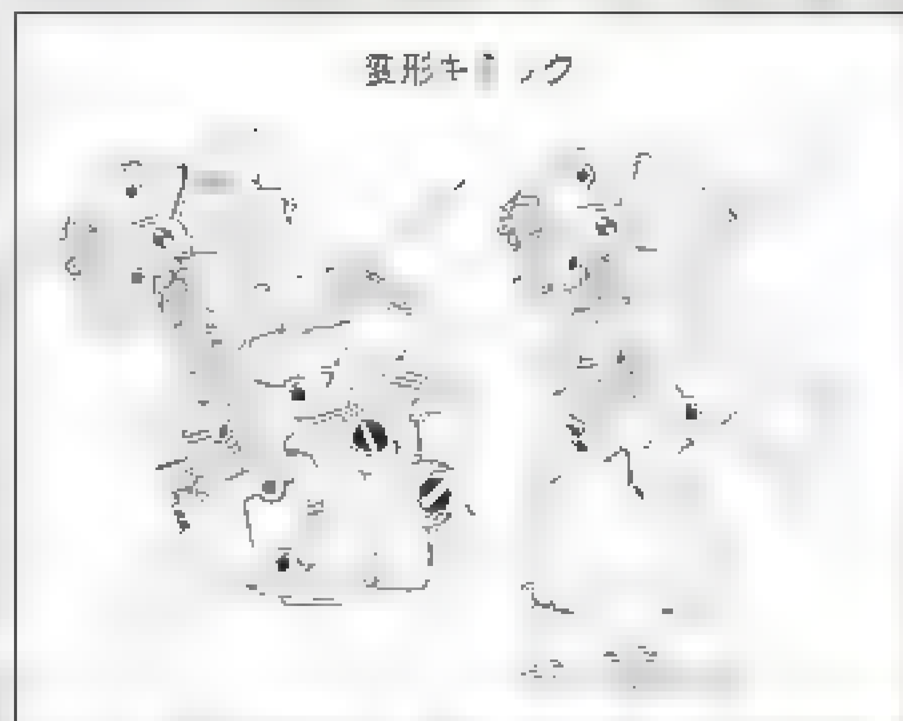
頭頂高・16.7m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・東方不敗(マスター・アジア)/所属・ネオホンコン/必殺技・ダークネスフィンガー、マスタークロス

JDG00X
デビルガンダム

ネオジャパン所属のMFで、開発当初の正式な名称はアルティメットガンダム。カッシュ博士が開発した究極のガンダムで、自己進化、自己再生、自己増殖の三大理論機能を持つ。地球を再生する活動を最重要指令としてプログラミングされていたが、地球に降下した際のショックで暴走する。DG細胞と呼ばれるウィルスをバラ巻き、デスアーミー部隊を作り上げ、それらを自らのエネルギーにして進化、成長していった。何度も形態を変えて復活し、最終的にはネオジャパンのコロニーにとりつく。ただし活動を開始するためには生体ユニットとしての人間が必要で、最初はドモンの兄キョウジが、次にレインがユニットにされる。

MA形態のデビルガンダム

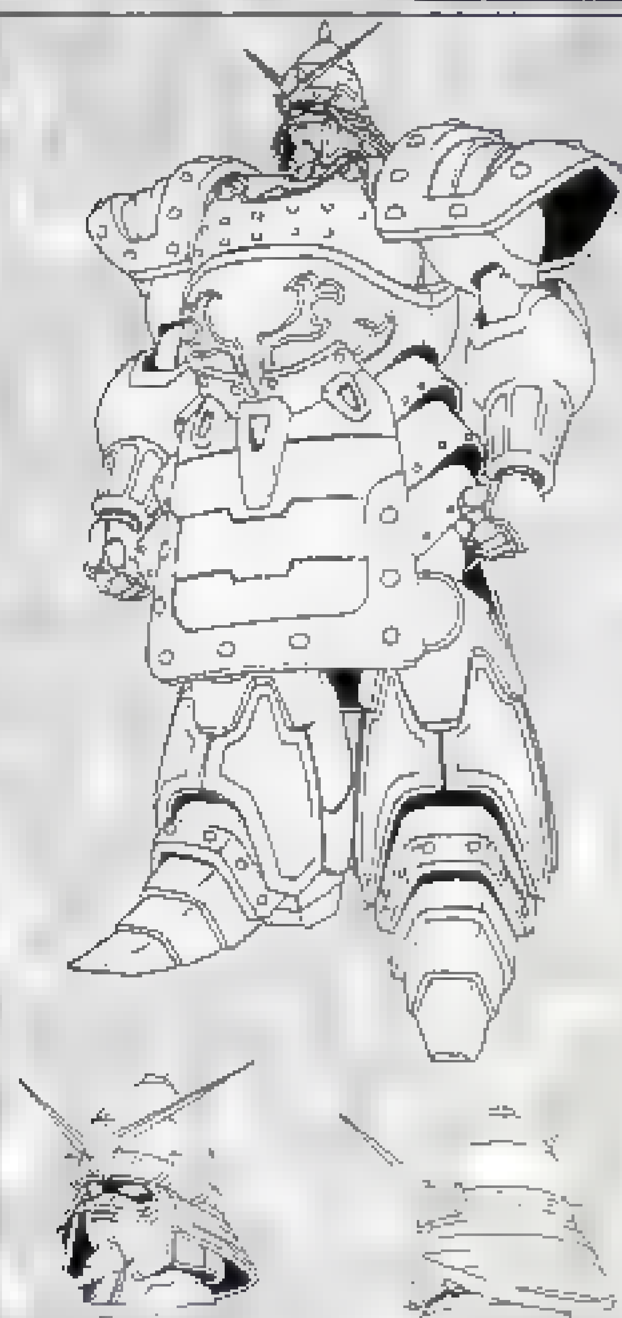
両腕のパーツは、巨大なクローに変化する



JDG00X SPEC
(最終形態)全高・23.9m/本体重量・41.2t(以上推定)/装甲材質・ガンダムリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/コアユニット・レイン・ミカムラ/所属・ネオジャパン/必殺技・不明

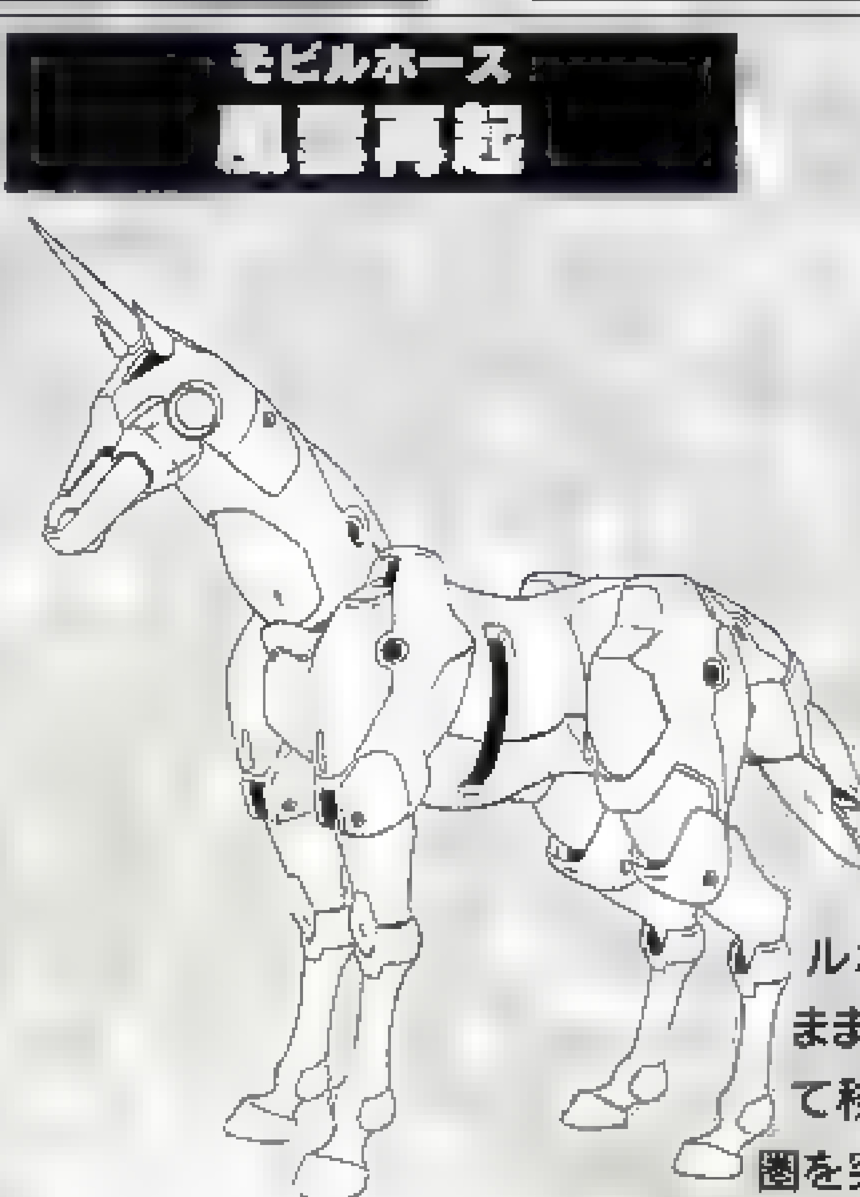
GF13-001NH
クーロンガンダム

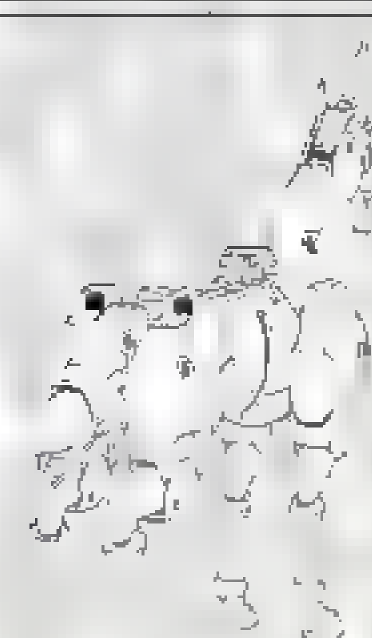
ネオホンコン所属のMF。第12回大会の優勝機。東方不敗は当初、第13回大会にもこの機体で参加していたが、このクーロンガンダムは、後に出現したマスターガンダムの仮の姿であったらしい。



GF13-001NH
頭頂高・16.7m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・東方不敗/所属・ネオホンコン/武装・クーロンクロス

モビルホース
風雲再起



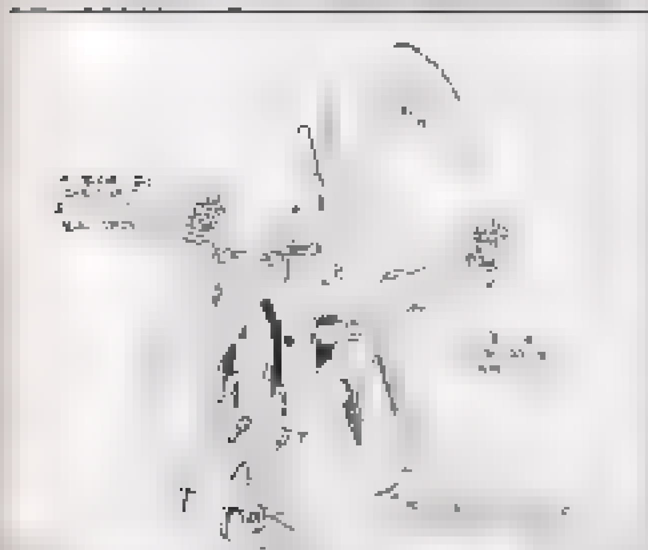


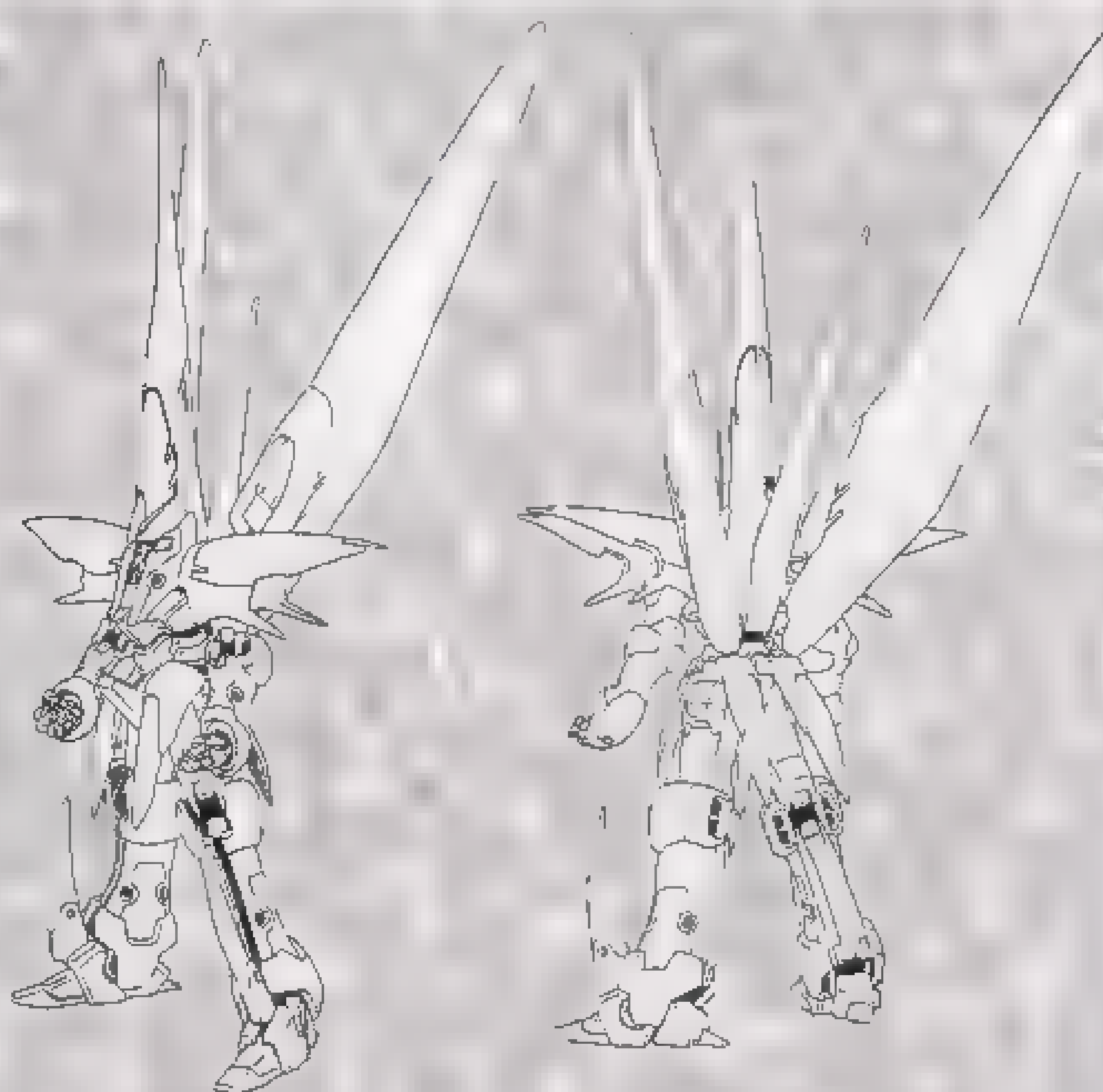
マスターガンダム用サポートユニット。東方不敗の愛馬、風雲再起が乗込むモビルホースである。もちろんそのまま乗ることもできるが、変形して移動用のキャリアになり大気圏を突破することも可能。とくに武装はないが、強靭な脚力を生かしての攻撃も得意である。

天剣絶刀

ガンダムヘブンズソード

ミケロのネロスガンダムがDG細胞によって変態した機体。デビルガンダム四天王のひとつ。鳥型飛行形態から人型に変形するが、空中戦の強さは群を抜く。巨大な羽が巻き起こす羽手裏拳「ヘブンズダート」、火炎「ウインドフレア」、突風「トルネード」などで地上の敵を蹂躙する。





※データはスタンティングモート時

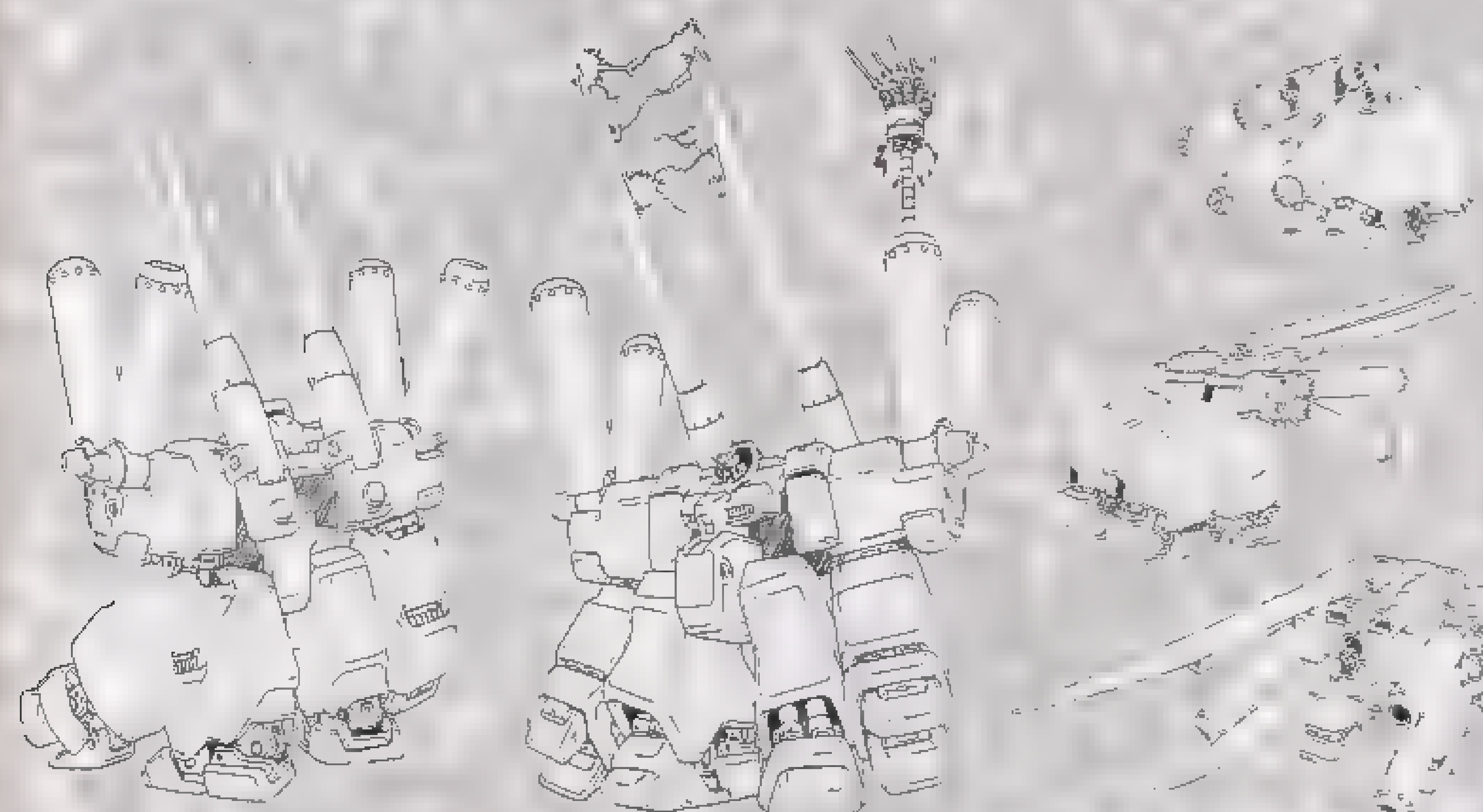
GUNDAM HEAVENS SWORD

頭頂高・27.8m/本体重量・8.9t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ミケロ・チャリオット/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・虹色の脚

覇王拳斬

グランドガンダム

チャップマンのジョンブルガンダムがDG細胞によって変態した機体。20mを越す巨体で、四脚獣の様な形態に変形することもできる。巨大な角「グランドホーン」を持ち、その先から「グランドサンダー」と呼ばれる電撃を放ち、超重量で敵を踏み潰す。



※データはスタノディンクモート時

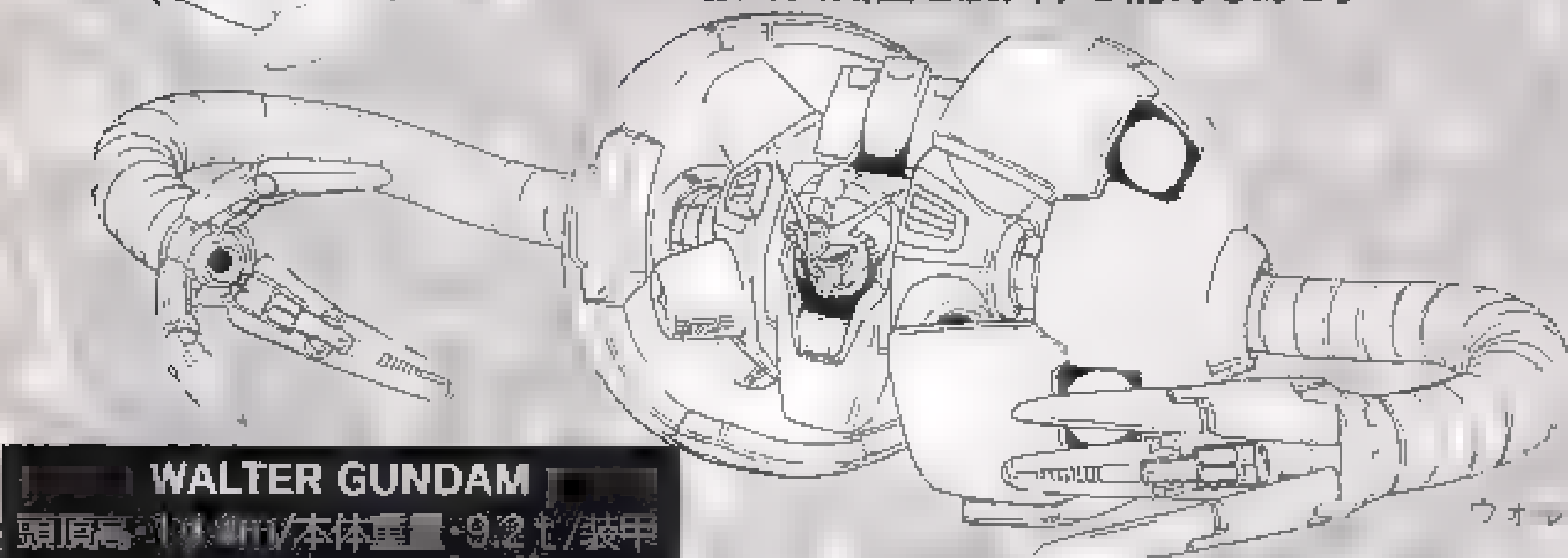
GRAND GUNDAM

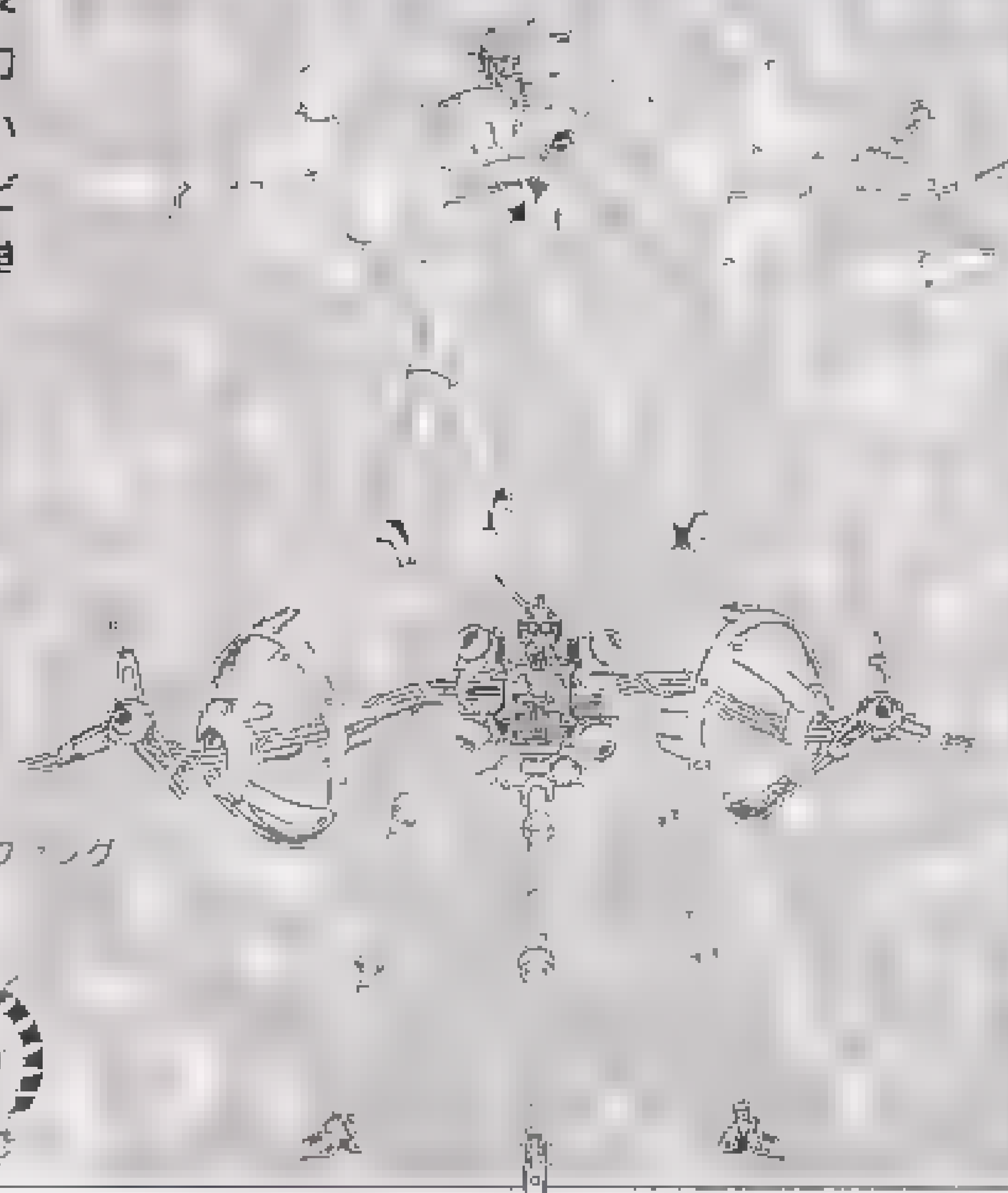
頭頂高・24.6m/本体重量・23.4t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジェントル・チャップマン/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・グランドホーン

笑傲江湖

ウォルターガンダム

アレンビーのノーベルガンダムがDG細胞によって変態した機体。攻防一体のフォルムを持ち、その攻撃力は強大である。10門の大口径ビームキャノン、鋭い牙「ウォルターファング」で敵に喰らいつく。アレンビー救出後はウォンが乗込みGガンダムと対決する。単独で大気圏を脱出する能力もある。







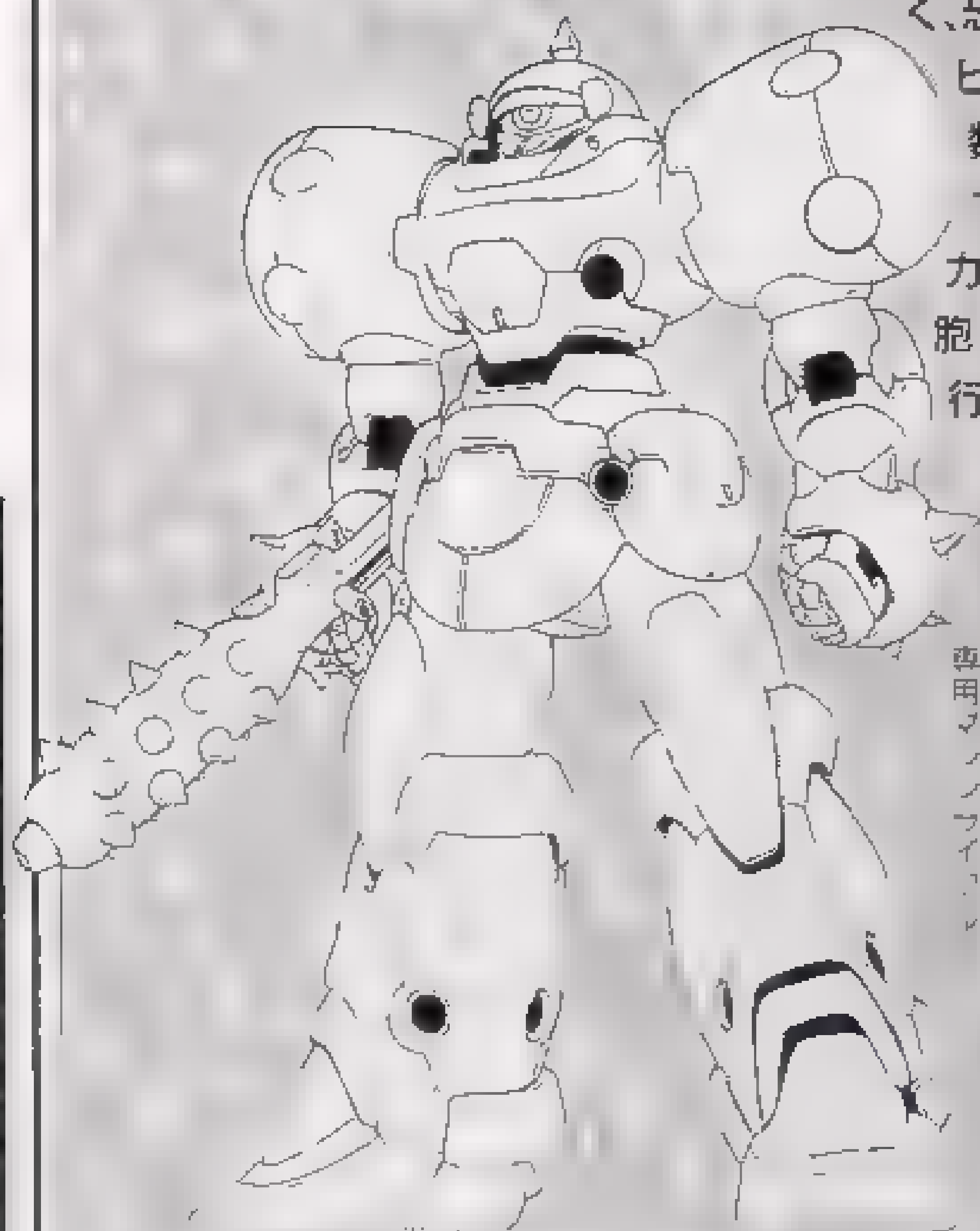
WALTER GUNDAM

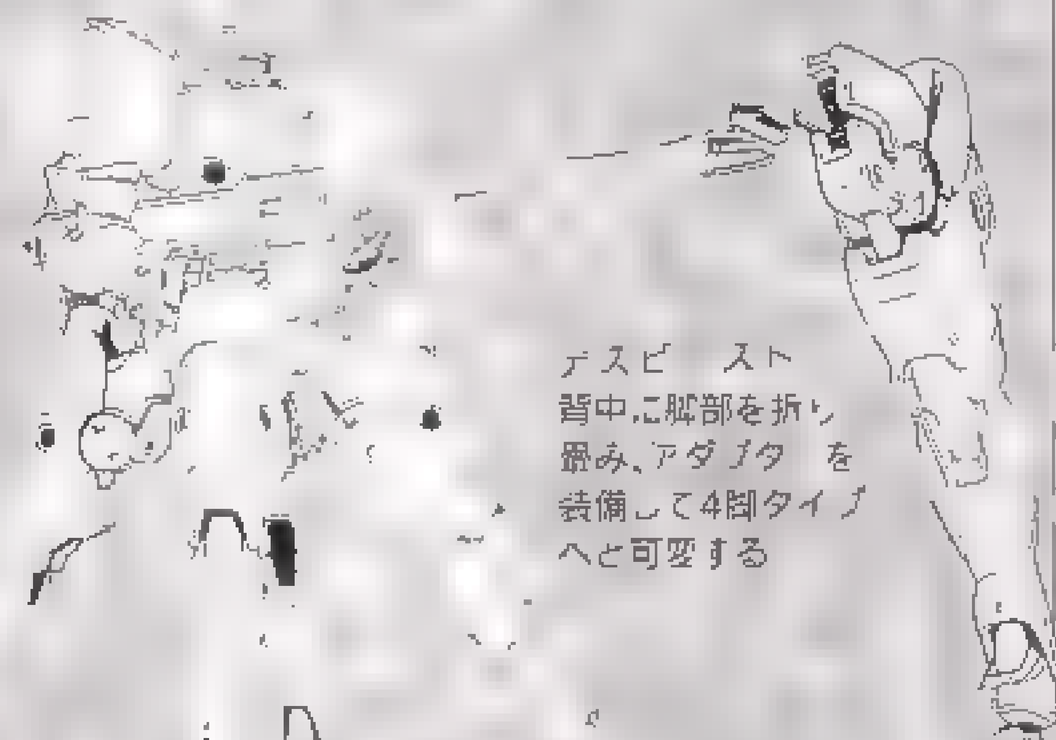
頭頂高・[illegible]m/本体重量・9.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アレンビー・ビアズリー/所属・デビルガンダム軍団/必殺技・ウォルターファング

※データはスタンディングモード時

デスアーミー

デビルガンダムの生み出すDG細胞によって作られた汎用量産MS。金棒型ビームライフルなどで武装しているが、個々の機体はさほど強力なわけではなく、恐ろしいのはその数と汎用性である。デビルガンダムがある限り無限に増殖し、数々のサポートユニットを装備することで四脚モード、飛行型、水中型など、能力を飛躍的に向上させる。操縦はDG細胞に侵されて死んでしまったゾンビ兵が行なう。





デスビ スト
背中に脚部を折り畳み、アダプタ を装備して4脚タイプへと可変する

専用マシンライフル

デスネイビー
水中用パーツを装着することによって、水中での機動性を高めたタイプ

マスタ ガンダムを模したタイプ。ウイングもマントに変形する

ドラゴンガンダムを模したタイプ。必殺技もしっかりと再現している

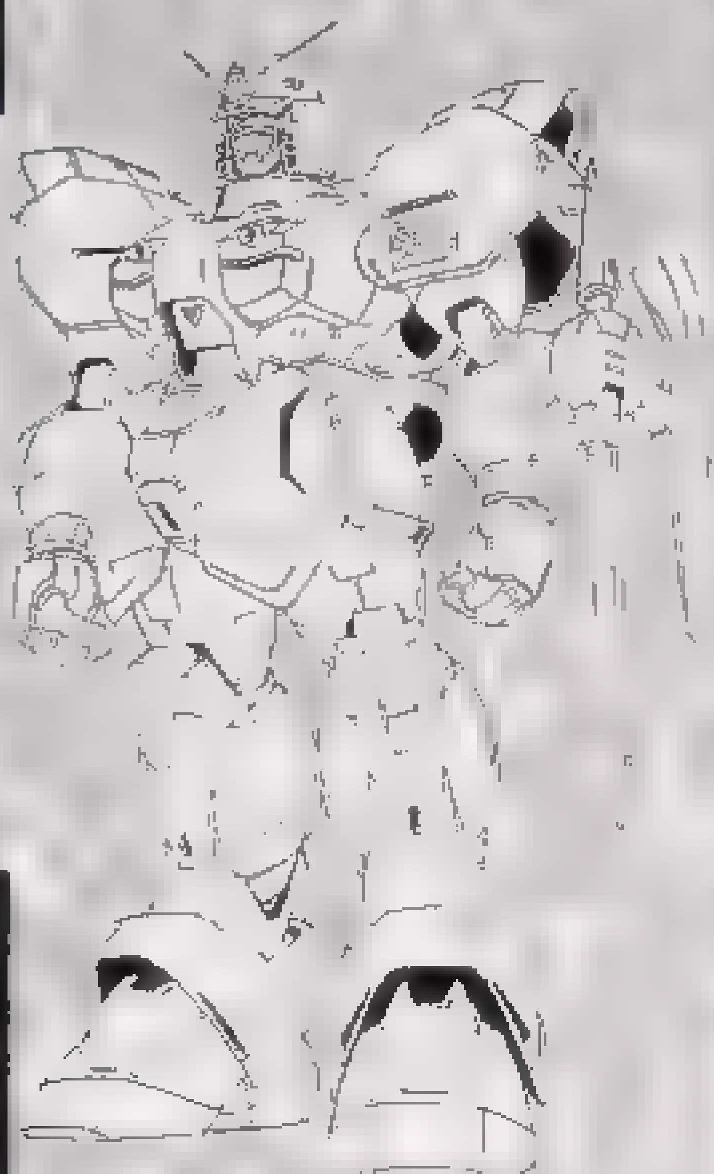
巨大な飛行ユニットを装備した、空中戦タイプのデス

4脚ノダプター

デスバ ティ

GF13-083NCB
アラクノガンダム

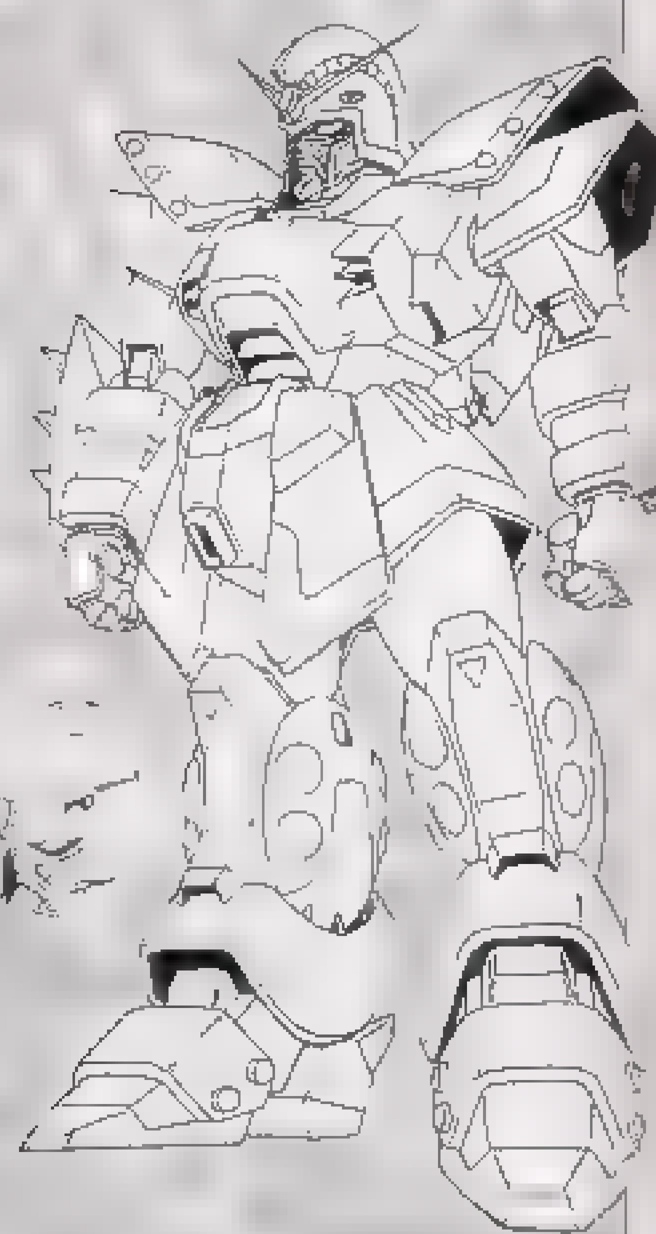
ネオキューバ所属のMF。ガンダムファイターはフランク・ガストロ。腕に大斧を持ち、背部に隠し持つ6本の「タランチュラクロー」で相手の不意をつく。



GF13-083NCB：SPEC
頭頂高・16.9m/本体重量・8.1t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・フランク・ガストロ/所属・ネオキューバ/武装・タランチュラクロー

GF13-055NI
ネロスガンダム

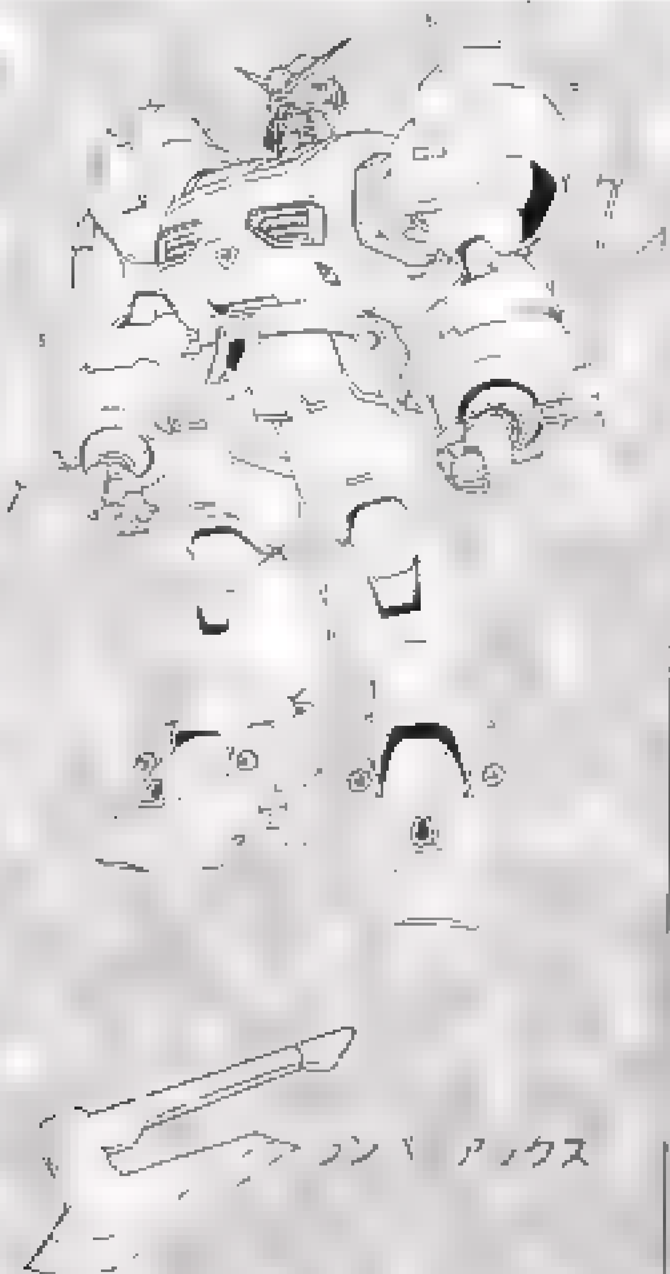
ネオイタリア所属のMF。ガンダムファイターはミケロ・チャリオット。脚部に16基の「サテリコンビーム」砲を装備することから、通称「銀の脚」の異名を持つ。



GF13-055NI：SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.0t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ミケロ・チャリオット/所属・ネオイタリア/必殺技・銀色の脚

GF13-037NCA
ランバーガンダム

ネオカナダ所属のMF。ガンダムファイターはアンドリュー・グラハム。大会でも屈指のパワーを持つ機体。相手をベアハッグで押さえ込み、後方に投げ飛ばすというおそるべき技を持ち、両腕の「ランバーアックス」も強大な破壊力を持つ。



GF13-037NCA SPEC
頭頂高・17.0m/本体重量・8.5t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・アンドリュー・グラハム/所属・ネオカナダ/武装・ランバーアックス

GF13-049NM
テキーラガンダム

ネオメキシコ所属のMF。ガンダムファイターはチコ・ロドリゲス。水中戦を得意とする機体であり、頭部のファンを回転させて渦巻きを作り出す。その渦巻きで相手を拘束し「ビームトライデント」でとどめをさす。



GF13-049NM SPEC
頭頂高・16.5m/本体重量・7.7t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チコ・ロドリゲス/所属・ネオメキシコ/武装・ビームトライデント

GF13-052NT
ミナレットガンダム

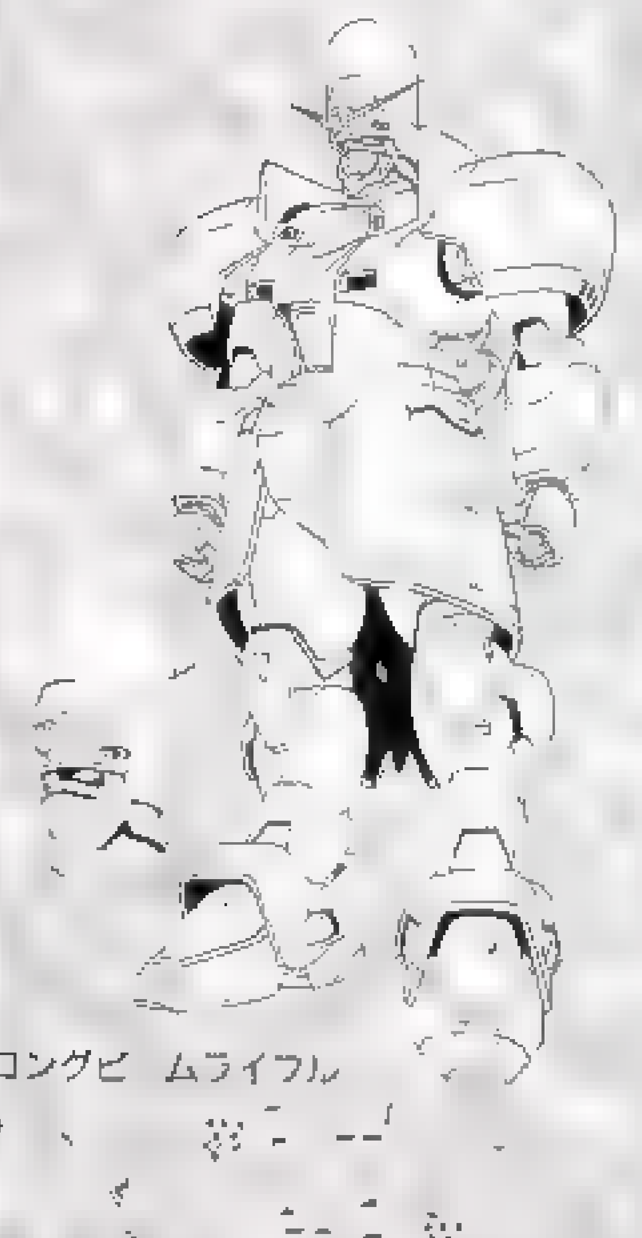
ネオトルコ所属のMF。ガンダムファイターはセイット・ギュゼル。巨大な半月刀「ミナレットシュミッター」で、何でも真っ二つにしてしまう。DG細胞に侵され、さらにパワーアップした。



GF13-052NT SPEC
頭頂高・16.9m/本体重量・8.0t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・セイット・ギュゼル/所属・ネオトルコ/武装・ミナレットシュミッター

GF13-003NEL
ジョンブルガンダム

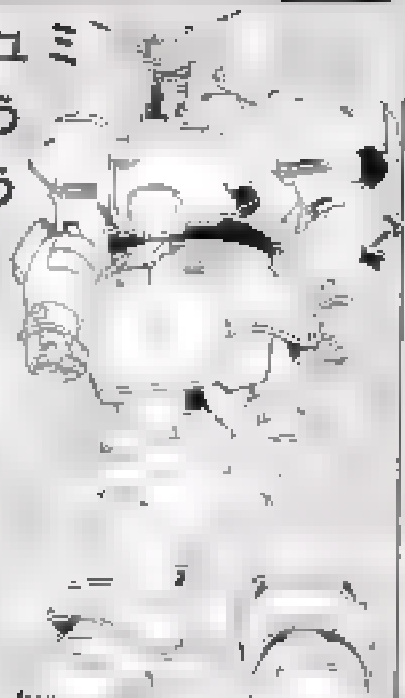
ネオイングランド所属のMF。ガンダムファイターはジェントル・チャップマン。第9、10、11回と連覇したブリテンガンダムに代わり、ネオイングランドが再起を賭けた新鋭高性能機。「ロングビームライフル」は百発百中。



GF13-003NEL SPEC
頭頂高・16.4m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジェントル・チャップマン/所属・ネオイングランド/武装・ロングビームライフル

GF13-053NMO
テムジンガンダム

「テムジンシュミッター」という2本の刀を使う二刀流の使い手。



GF13-053NMO SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・7.9t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・キル・ハーン/所属・ネオモンゴル/必殺技・テムジン・シュミッター

GF13-051NE
ファラオガンダムXIII世

対戦に備えて整備中のところをファラオガンダムIV世に襲われて大破する。



GF13-051NE SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・7.8t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・カウラー・ラムゼス/所属・ネオエジプト/

GF4-001NE
ファラオガンダムIV世

第3回大会優勝機であるネオエジプト所属のMF。ガンダムファイターはダハール・ムハマンド。第4回大会で破壊され、ダハールと共に葬られていたが、DG細胞の力で復活する。



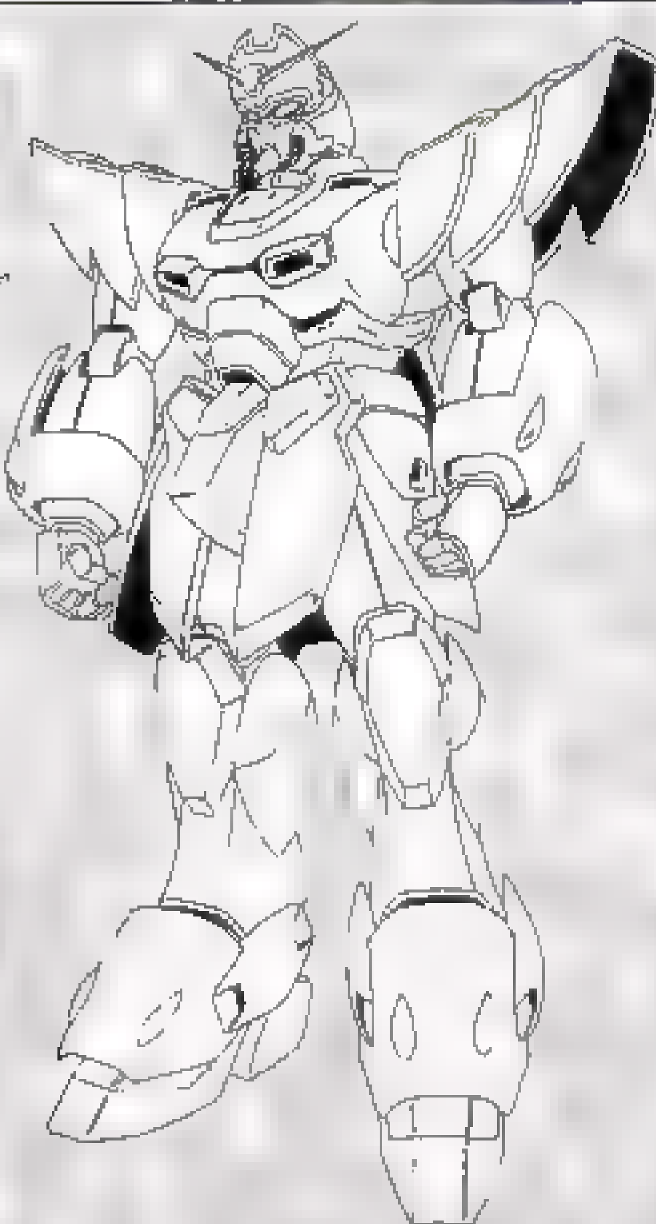
GF4-001NE SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・7.8t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ダハール・ムハマン/所属・ネオエジプト/武装・マンバ・ウィップ

GF13-073NPO

ガンダムマグナート

ネオポーランド所属のMF。ガンダムファイターはチェルシー・ワレサ。予選にてガンダムローズに敗れる。



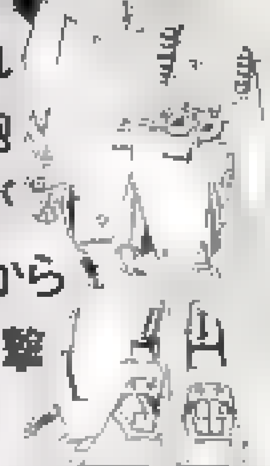


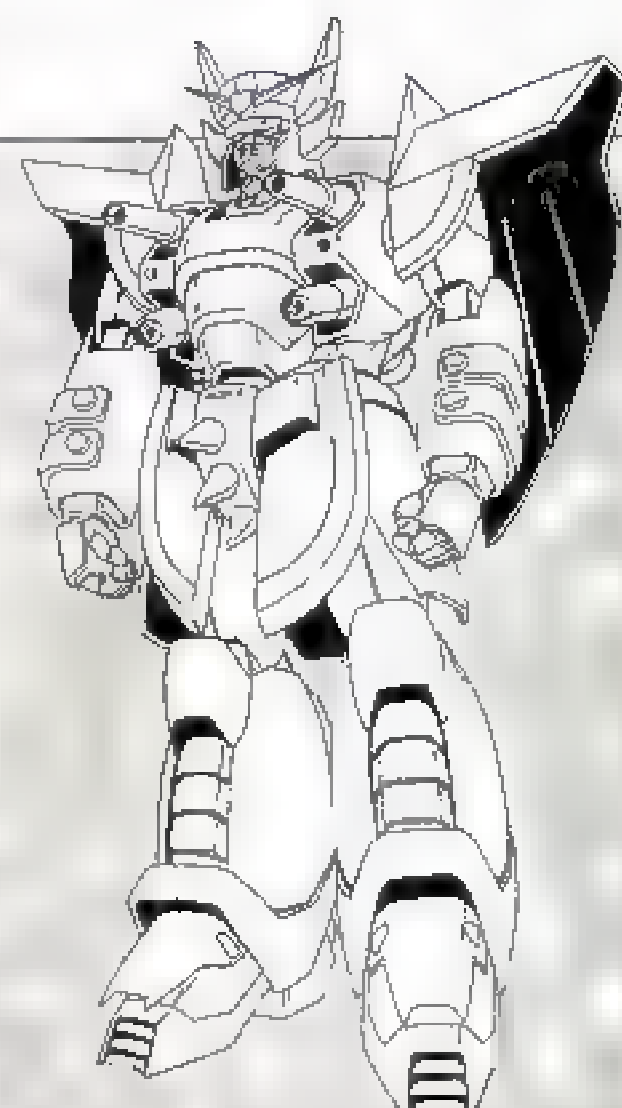
GF13-073NPO SPEC

頭頂高・16.3m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チェルシー・ワレサ/所属・ネオポーランド/

ミラージュガンダム

ネオフランス所属のMF。ガンダムファイターはジャン・ピエール・ミラボー。GF代表決定戦でジョルジュに敗れた。その後DG細胞に感染して火力が向上。背中の砲塔からDGミサイルなどを撃ち出す。





MIRAGE GUNDAM SPEC

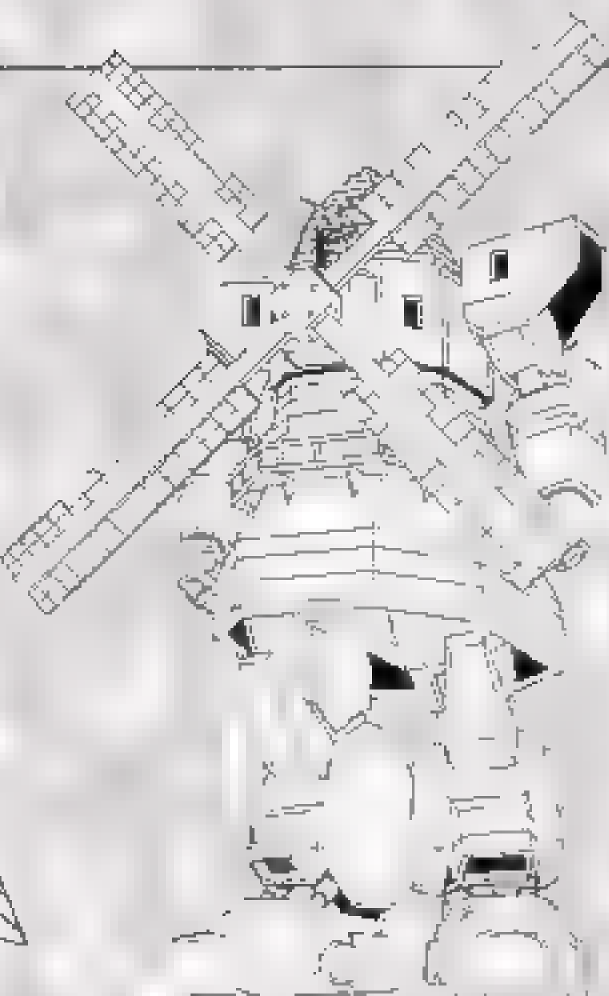
頭頂高・16.2m/本体重量・7.2t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ジャン・ピエール・ミラボー/所属・ネオフランス/

GF13-066NO

ネーデルガンダム

ネオオランダ所属のMF。ガンダムファイターはルドガー・バーホーベン。予選期間中、ずっと風車形態で潜伏していたらしい。巨大な羽で風を巻き起こす「ネーデルタイフーン」が必殺技。





GF13-066NO SPEC

頭頂高・17.0m/本体重量・8.1t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ルドガー・バーホーベン/所属・ネオオランダ/ネーデル・タイフーン/

GF13-002NGR

ゼウスガンダム

ネオギリシャ所属のMF。ガンダムファイターは優勝候補のマーキロット・クロノス。モビルホース・ハーキュリーが曳く戦車に乗り、強力なパワーで相手を圧倒する。DG細胞に感染してからは再生機能と触手を持つに至る。





GF13-002NGR SPEC

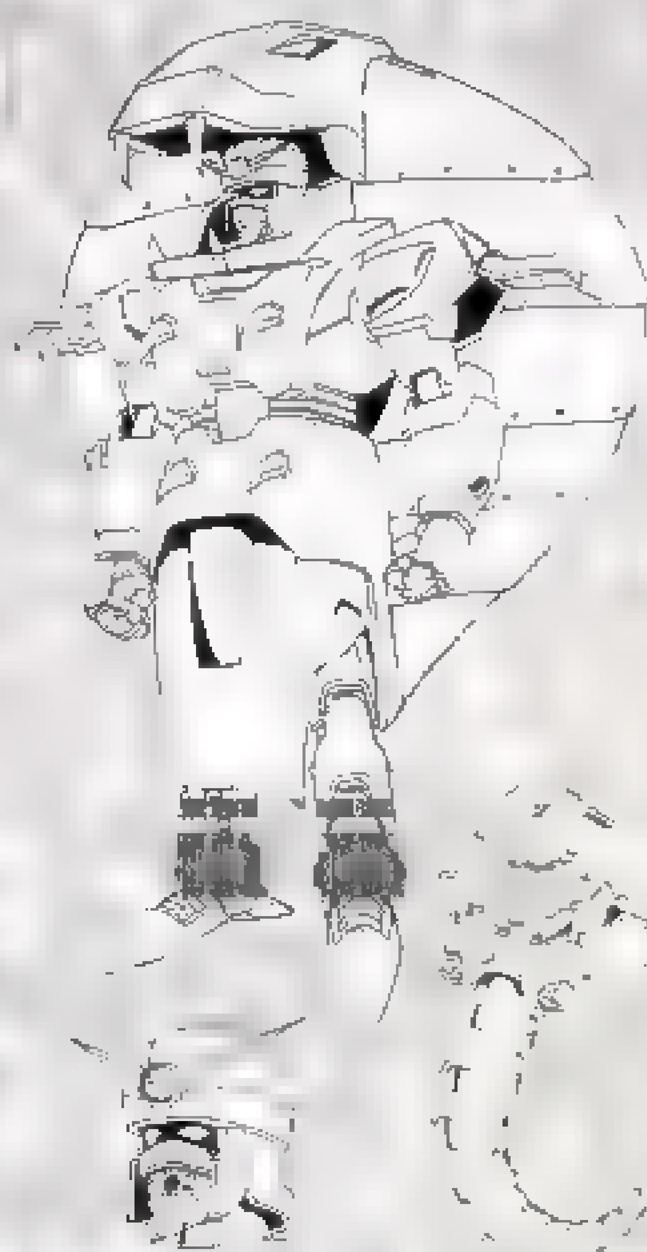
頭頂高・17.5m/本体重量・8.9t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・マーキット・クロノス/所属・ネオギリシア/必殺技・裁きのイカズチ

GF13-030NIN

コブラガンダム

ネオインド所属のMF。ガンダムファイターはチャンドラ・シジーマ。壷型キャリアーから出現する、特異な形状の機体。蛇の尾の部分で敵を締めあげて粉砕し、上半身が分離してとどめをさす。手にした笛状の物がビームソードになる。





GF13-030NIN SPEC

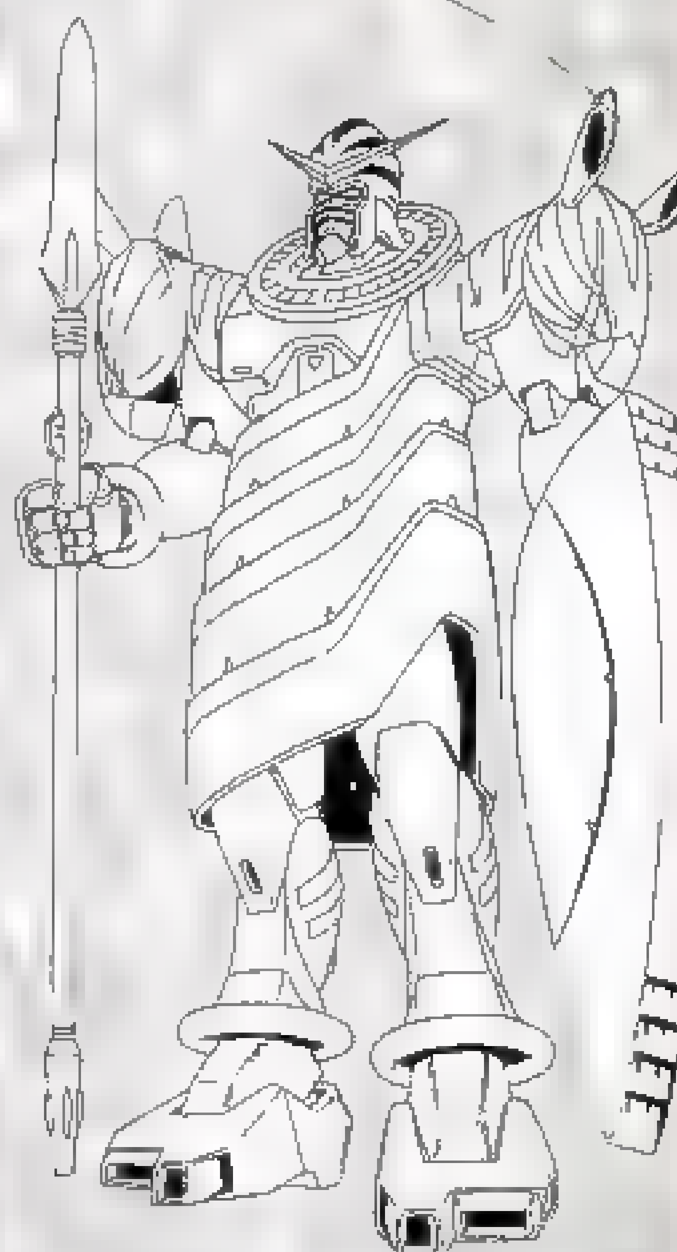
全高・18.8m/本体重量・21.8t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・チャンドラ・シジーマ/所属・ネオインド/必殺技・2体分離攻撃

GF13-020NK

ガンダムゼブラ

ネオケニア所属のMF。ガンダムファイターはコンタ・ン・ドゥール。自然と科学技術が融合した見事な機体で、その細身の機体が生む凄じい瞬発力とスピードで敵を翻弄する。

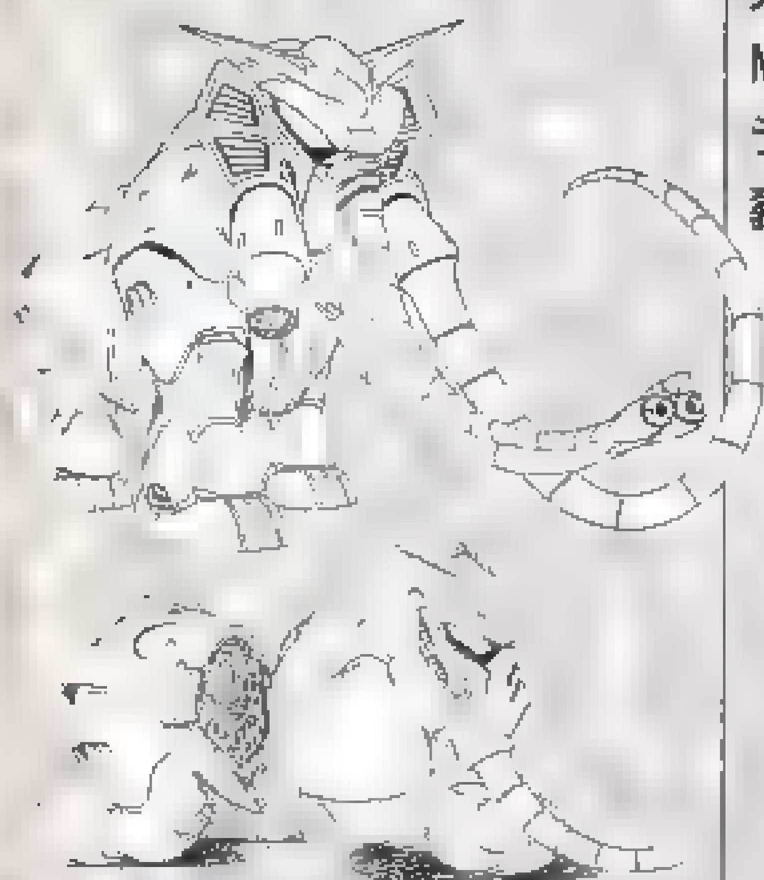
専用シールド



GF13-020NK SPEC

頭頂高・16.9m/本体重量・7.8t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・コンタ・ン・ドゥール/所属・ネオケニア/

ネオシベリア所属のMF。第11回大会でタントラガンダムに敗れた。ガンダムファイターはマンモスとの噂。



GF11-042NSV
マンモスガンダム

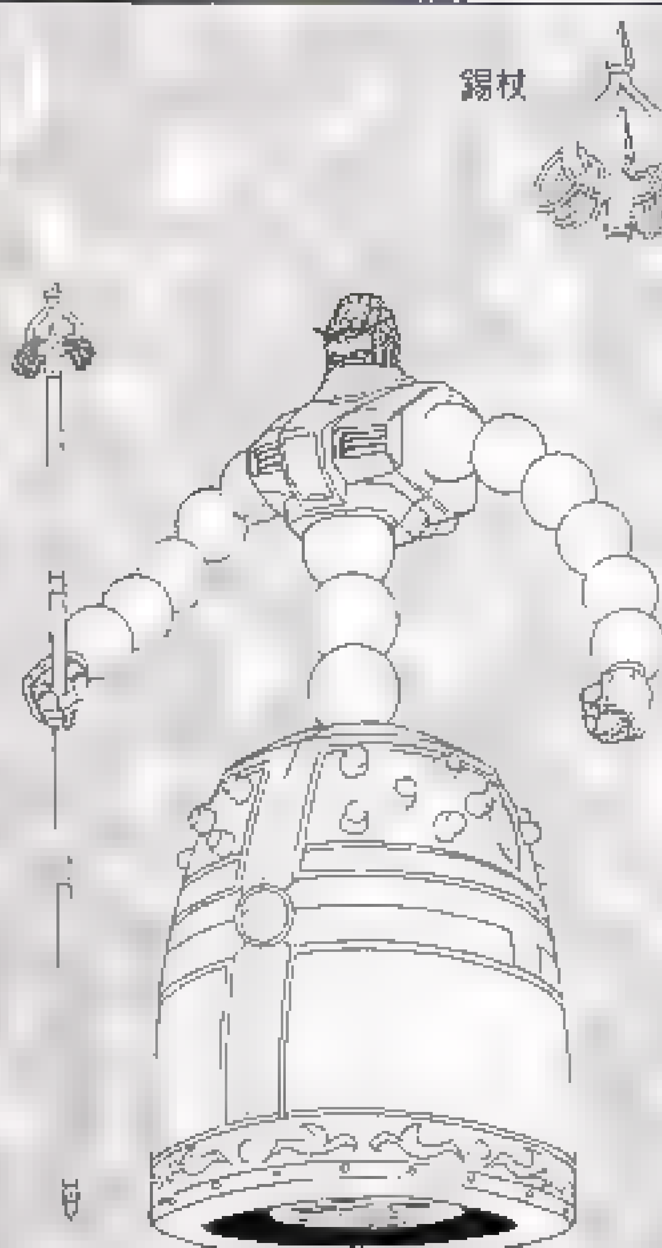
GF11-033NNP
タントラガンダム

第11回大会のネオネパール所属のMF。ガンダムファイターは若き日のキラル・メキレル。俊敏な動きで敵を引き裂く。



GF13-044NNP
マンダラガンダム

ネオネパール所属のMF。ガンダムファイターはキラル・メキレル。大出力スラスターを生かした空中戦を得意とし、「仕込みビームサーベル」でとどめをさす。錫状から吹き出す炎を相手に飛ばす技を持つ。



GF13-044NNP SPEC
頭頂高・17.3m/本体重量・7.4t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・キラル・メキレル/所属・ネオネパール/武装・錫杖

GF13-045NSP
マタドールガンダム

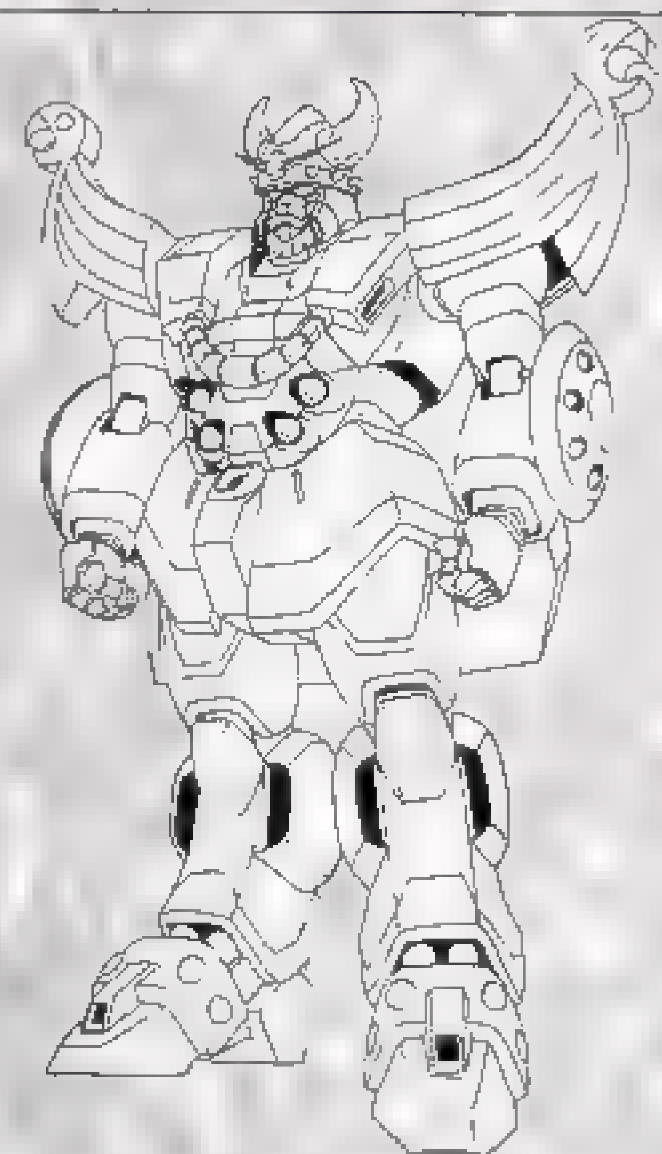
ネオスペイン所属のMF。ガンダムファイターはカルロス・アンダルシア。超重量級のボディと巨大な角「ヒートホーン」を生かした突撃戦法を得意とする。ビームクロスを使う必殺技「レッドフラッグ・カモン」は一撃必殺のカウンター攻撃である。



GF13-045NSP SPEC
頭頂高・16.6m/本体重量・9.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・カルロス・アンダルシア/所属・ネオスペイン/必殺技・レッド・フラッグ・カモン

GF13-012NN
バイキングガンダム

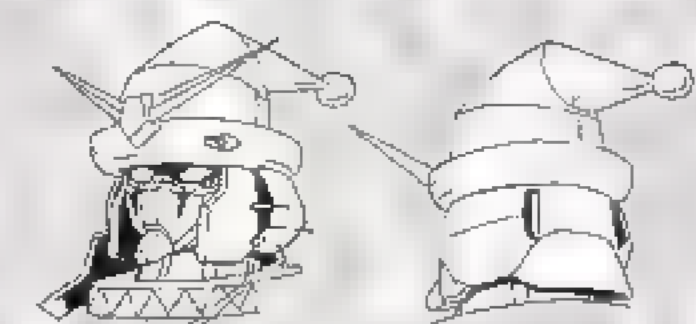
ネオノルウェー所属のMF。ガンダムファイターはエリック・ザ・バイキング。サポートメカと合体し「オーセベリーモード」になることで性能が向上する。



GF13-012NN SPEC
頭頂高・16.9m/本体重量・8.1t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・エリック・ザ・バイキング/所属・ネオノルウェー/武装・

GF13-039NP
ジェスターガンダム

ネオポルトガル所属のMF。ガンダムファイターはロマリオ・モニーニ。ピエロのような形状で相手を油断させ、相手の得意技をコピーして戦うことができる。



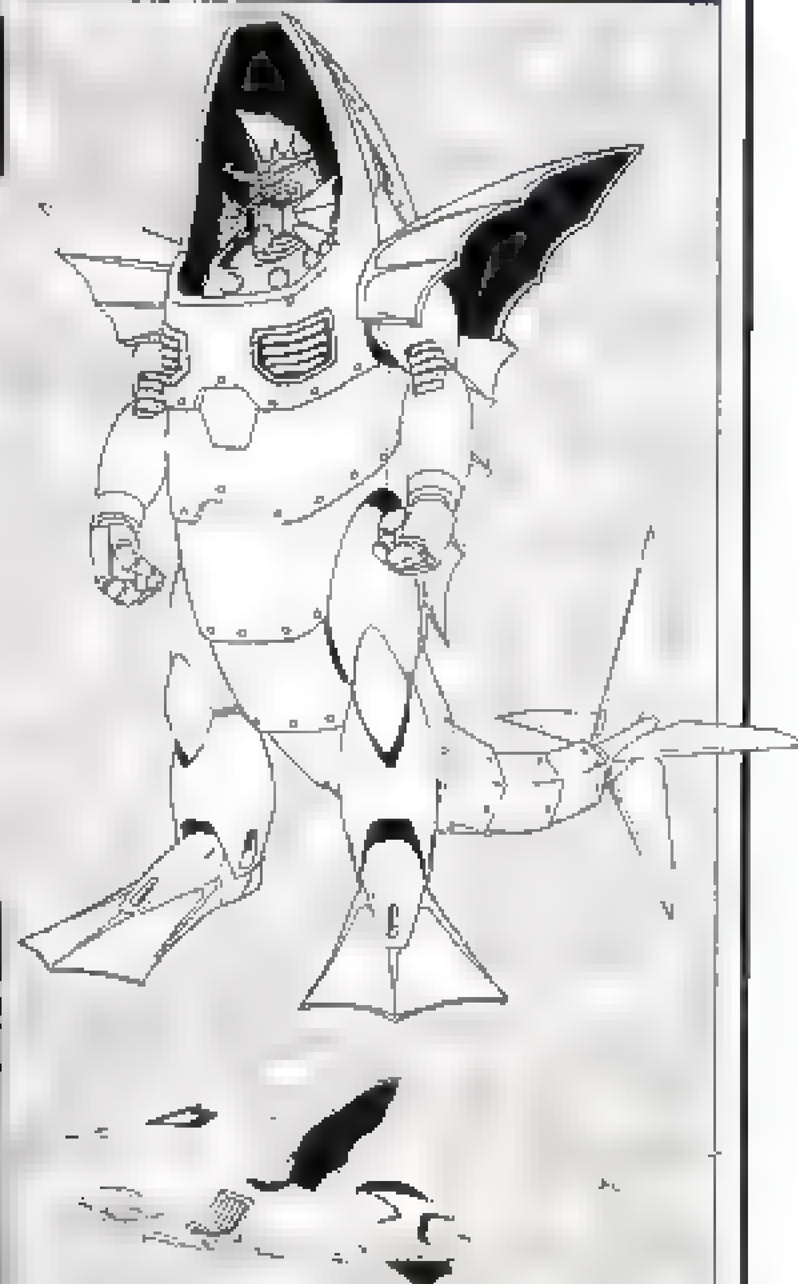
GF13-039NP SPEC
頭頂高・16.2m/本体重量・7.0t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ロマリオ・モニーニ/所属・ネオポルトガル/必殺技・トップアタック・ジェスターエッジ

GF13-026ND
マーメイドガンダム

ネオデンマーク所属のMF。ガンダムファイターはハンス・ホルガー。「フィッシュモード」で水中のスピードが格段にアップする。「ビームネット」で相手を捕らえ「マーメイドトライデント」で仕留める。



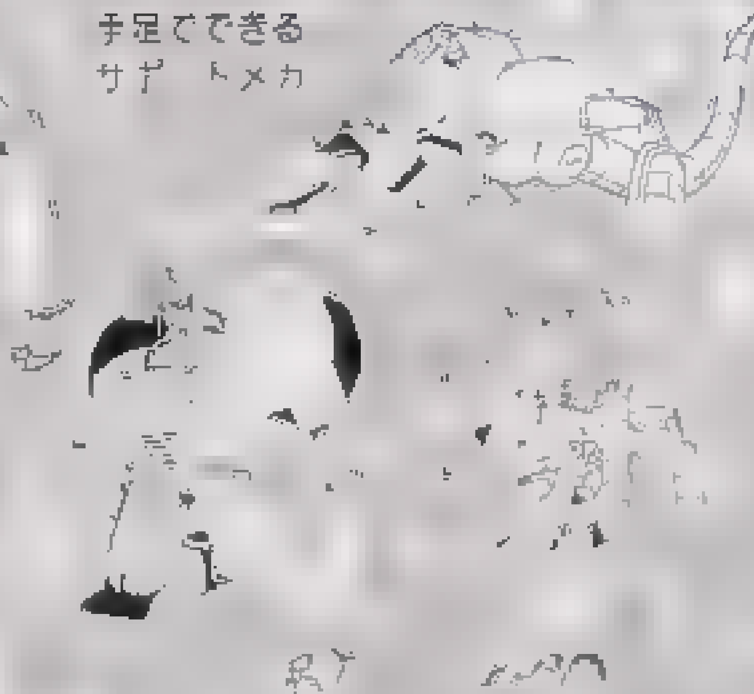
※データはノーマルモード時



GF13-026ND SPEC
頭頂高・16.5m/本体重量・7.6t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタルハイブリッド多層材/パイロット名・ハンス・ホルガー/所属・ネオデンマーク/武装・マーメイドトライデント

GF13-041NSI アシュラガンダム





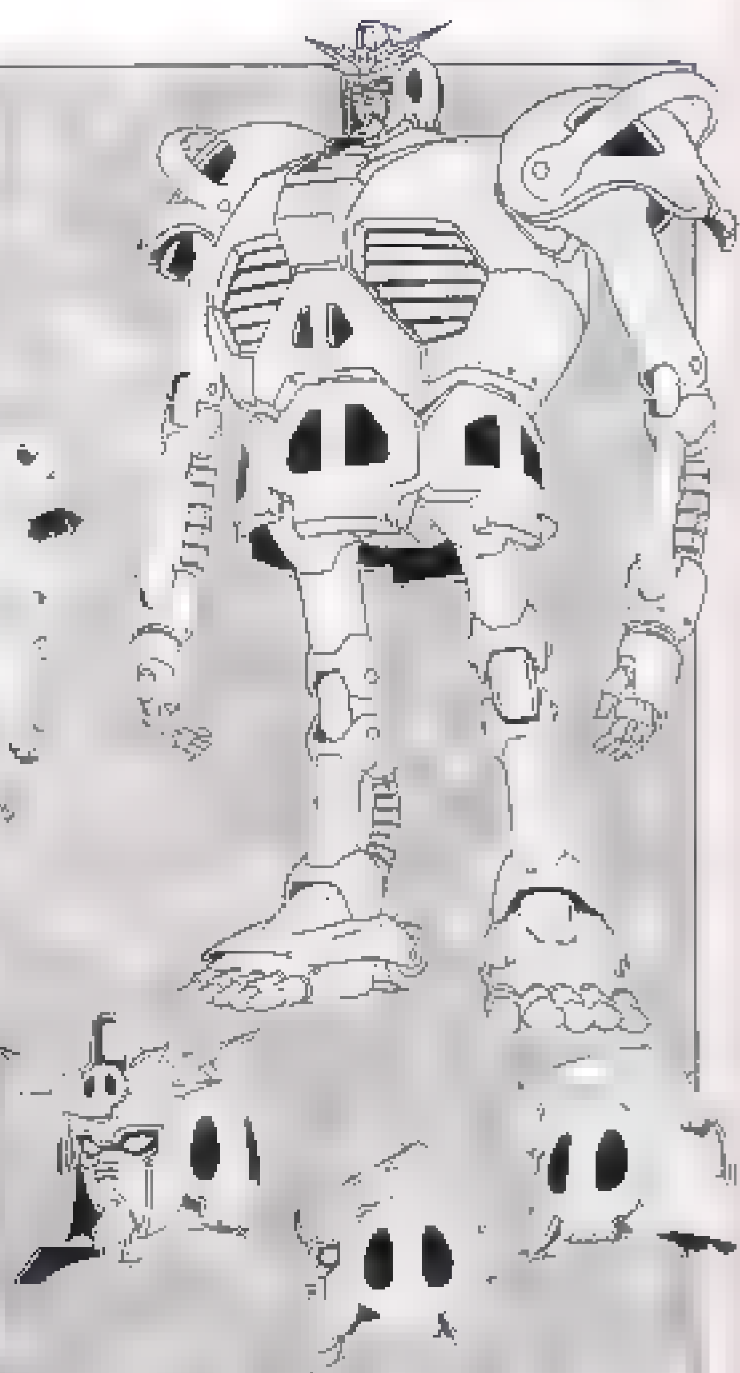
ネオシンガポール所属のMF。ガンダムファイターはラセツ・ダカッツ。6本の腕を持つ機体。分離した腕と脚の部分が2体のサポートメカとなって相手の動きを封じ、「超絶紅蓮」でとどめをさす。

GF13-041NSI : SPEC

頭頂高・16.4m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ラセツ/所属・ネオシンガポール/必殺技・超絶紅蓮

GF13-047NMA スカルガンダム

ネオマレーシア所属のMF。ガンダムファイターはガラ・ガーラ。溶解液「メルトリキッド」を吐き「スカルバーン」と呼ばれる火炎で必殺技「火炎金剛龍」を放つ。

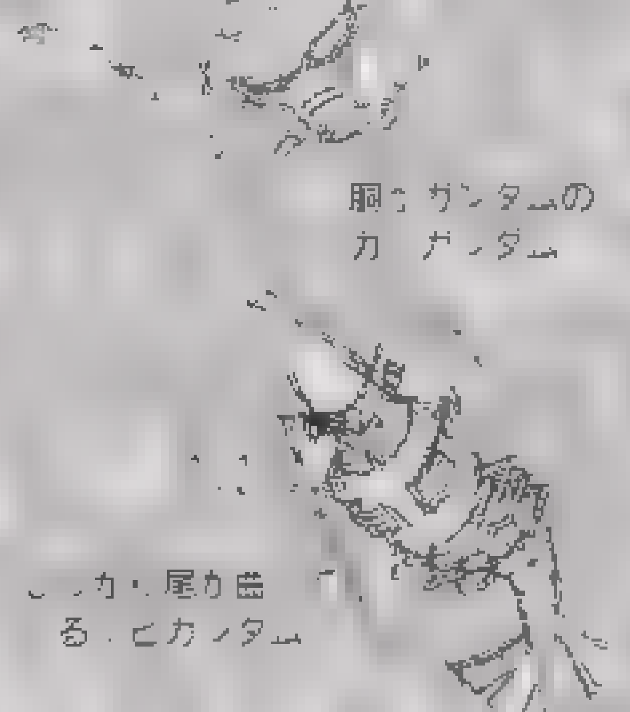


GF13-047NMA : SPEC

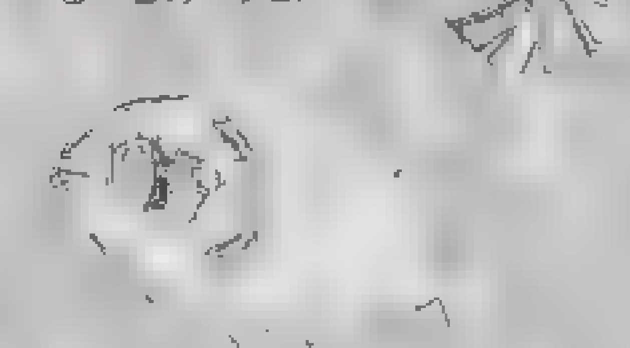
頭頂高・16.4m/本体重量・7.3t/装甲材質・ガンダリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ガラ/所属・ネオマレーシア/必殺技・火炎金剛龍

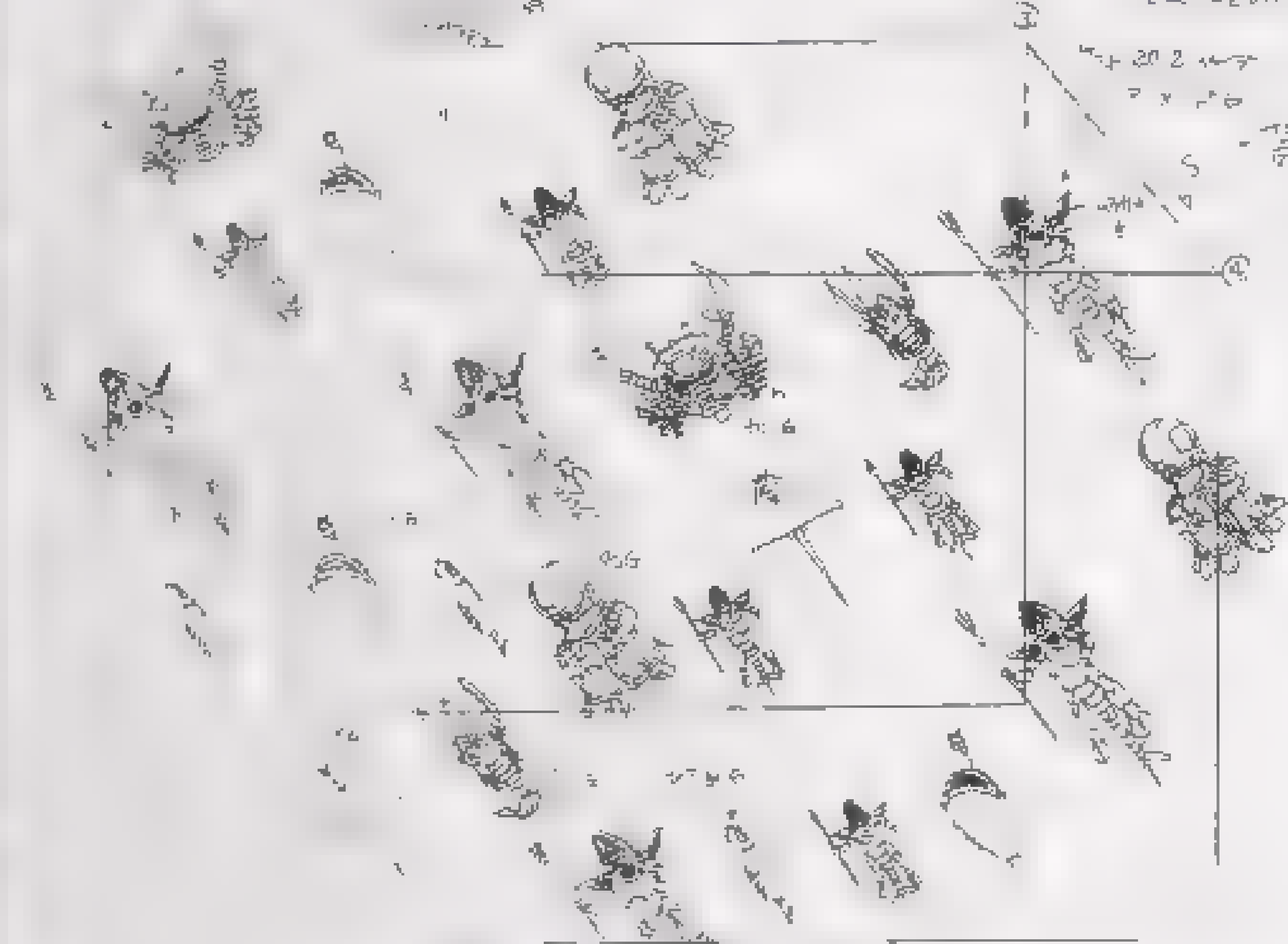
その他のガンダム

ネオジャパンコロニーにとりついたデビルガンダムを倒すため、キラルの呼びかけに応じて宇宙に馳せ参じた怪しげなガンダムたち。所属も国籍も開発目的さえも不明な機体が多く、なぜか水棲動物系が多い(ほとんどネオデンマーク製という噂も)。

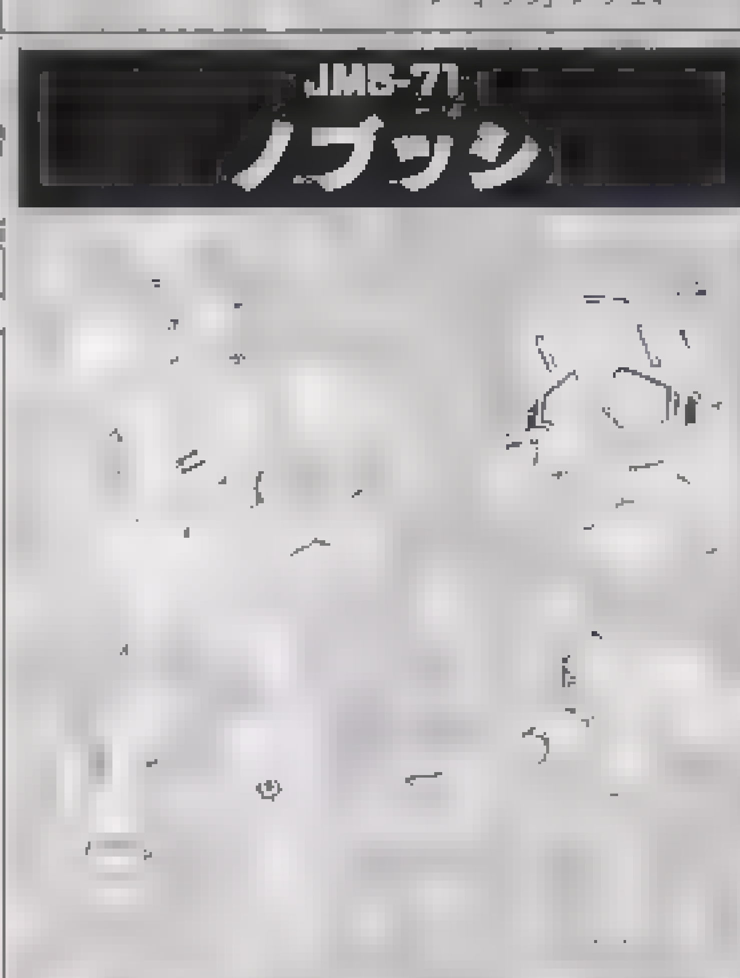




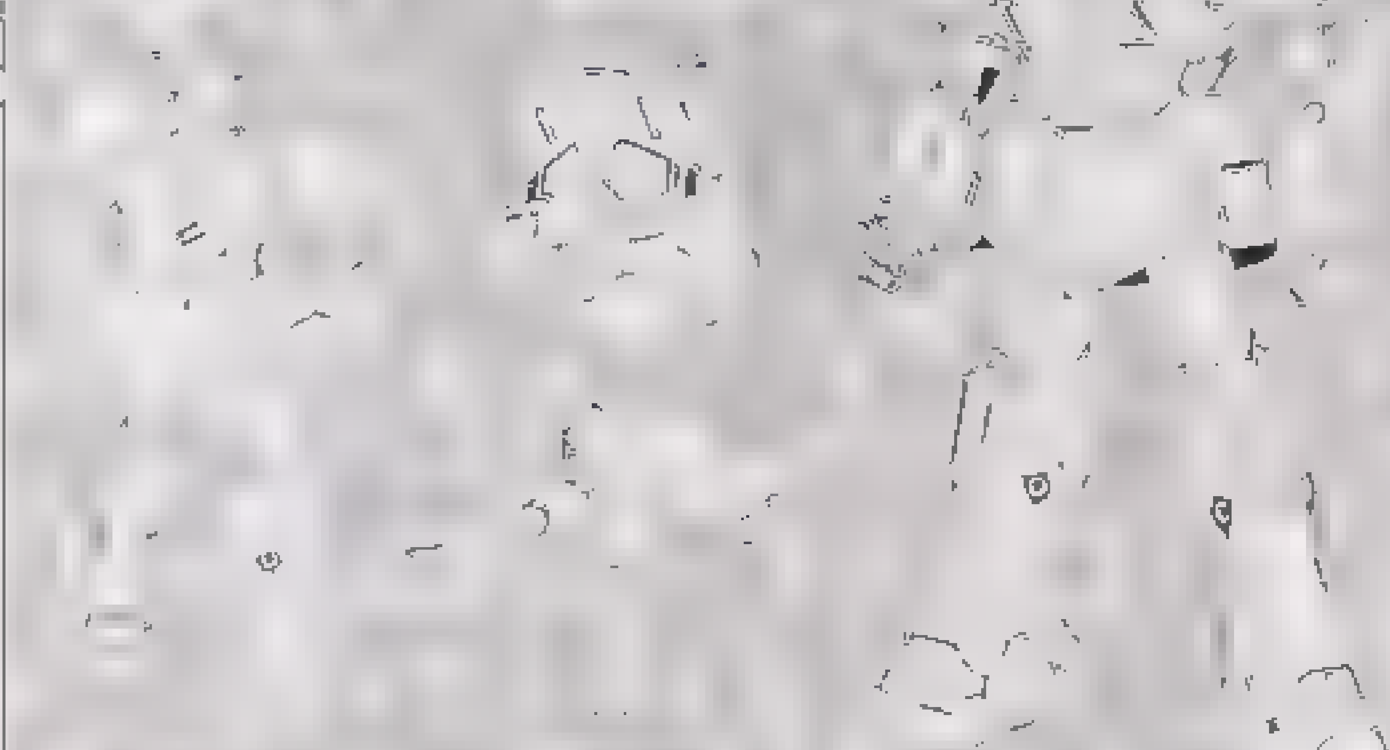




JMS-71 ノブッシ







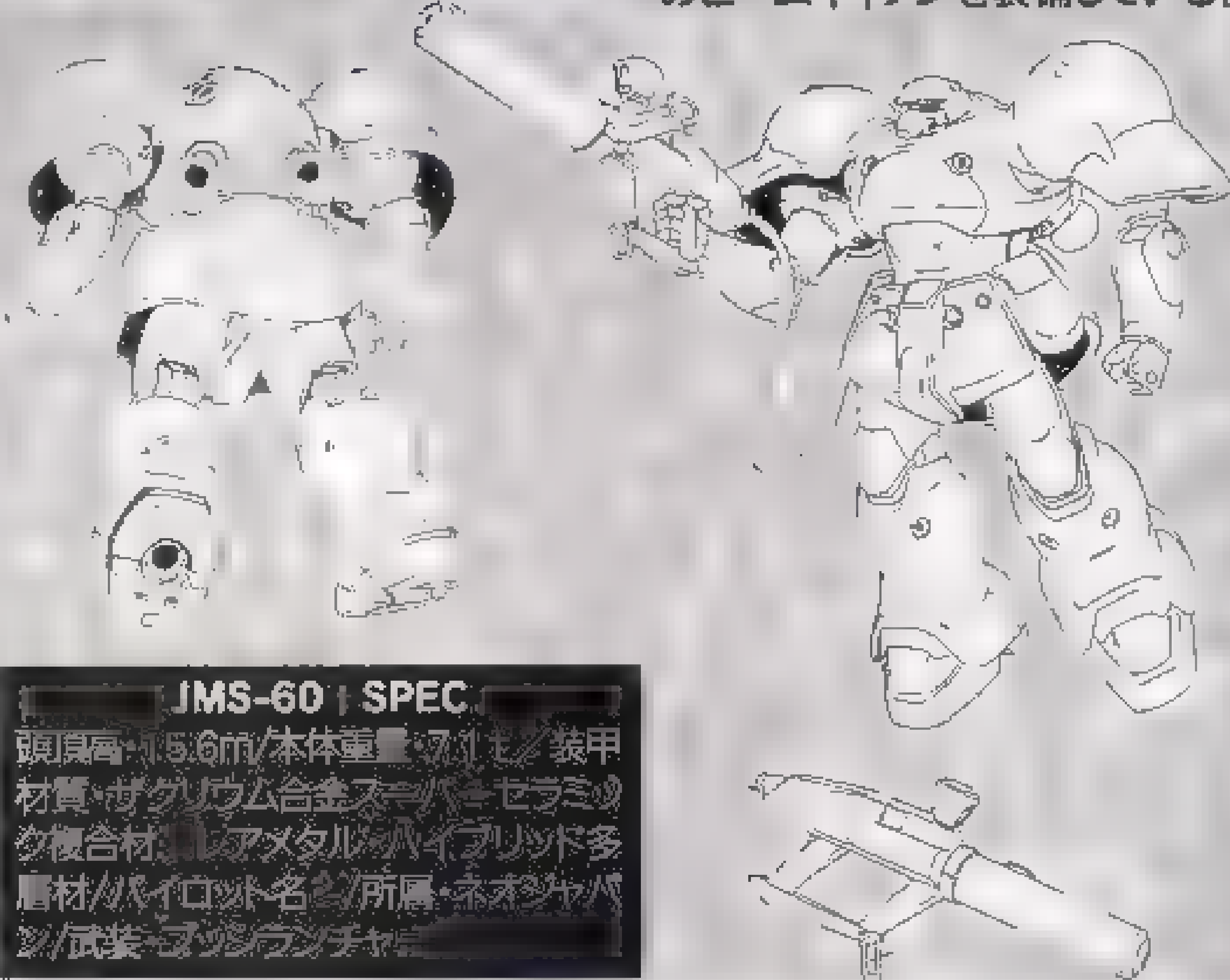
JMS-71 SPEC

頭頂高・15.8m/本体重量・6.9t/装甲材質・ジムニウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・－/所属・ネオジャパン/武装・ノブッシサーベル

ネオ東京都庁エリアの自警団が使用する量産型MS。性能は標準的だが、デスアーミー軍団の物量の前に敗退する。

JMS-60 ブッシ

ネオジャパン軍宇宙空間用量産型MS。標準装備として本体直結のビームキャノンを装備している。

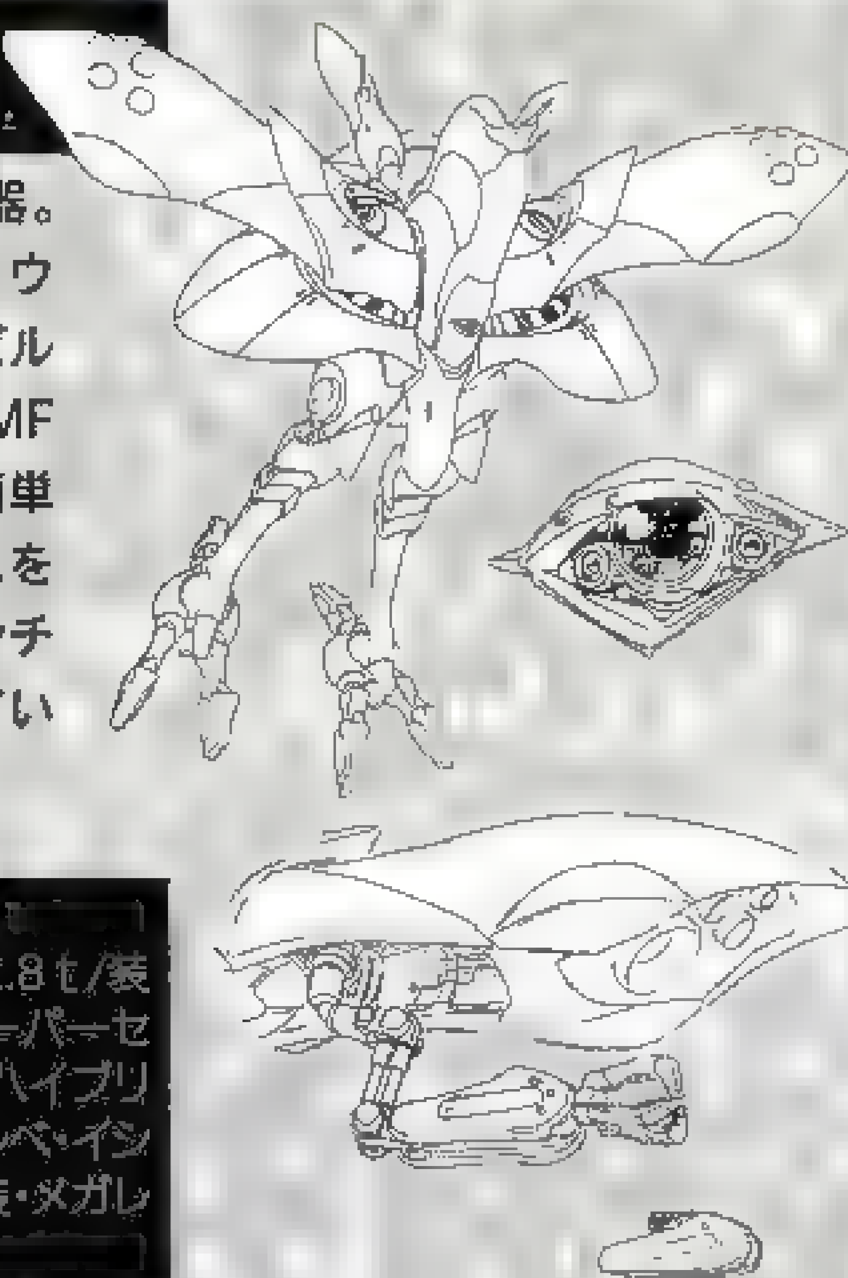


JMS-60 : SPEC

頭頂高・15.6m/本体重量・7.1t/装甲材質・ザクリウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・－/所属・ネオジャパン/武装・ブッシランチャー

JMA-27T ファントマ

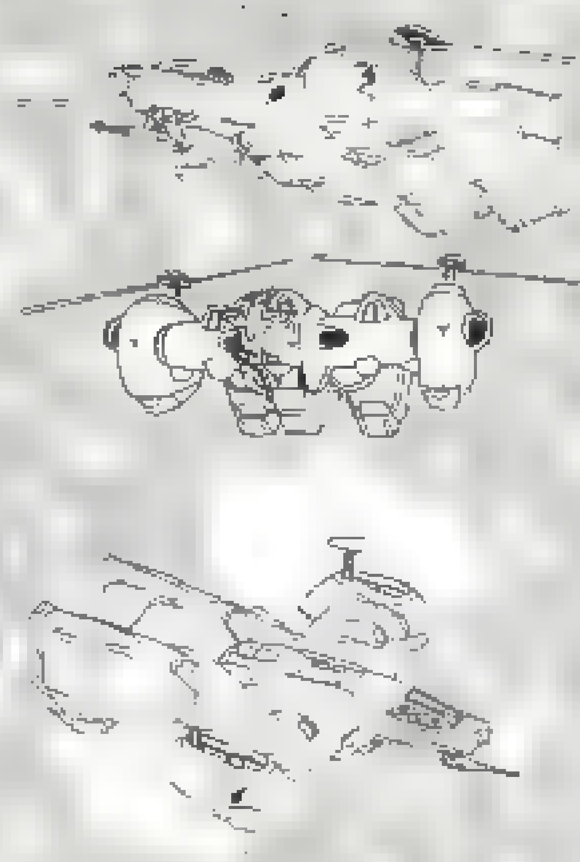
ネオジャパンの重機動兵器。デビルガンダム事件当時、ウルベ少佐が乗り込んでデビルガンダムと戦った。通常のMFの4倍の大きさのMAで、簡単なモビルトレースシステムを使用している。ミサイルランチャーと隠し腕が装備されている。

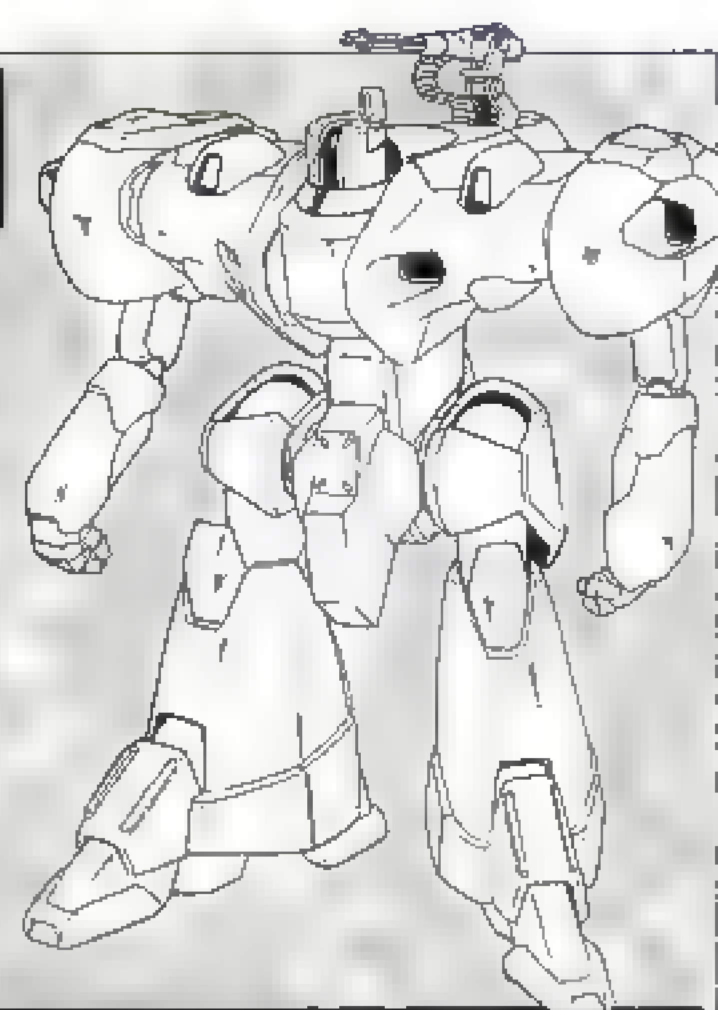


JMA-27T：SPEC
頭頂高・19.7m/本体重量・12.8t/装甲材質・ビグザニウム合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ウルベ・イシカワ/所属・ネオジャパン/武装・メガレンジバスター

29H-S-MS マーフィー

ネオアメリカ軍の可変MS。ヘリコプター型から人型に変形する。機動力はあるが武装がやや貧弱である。

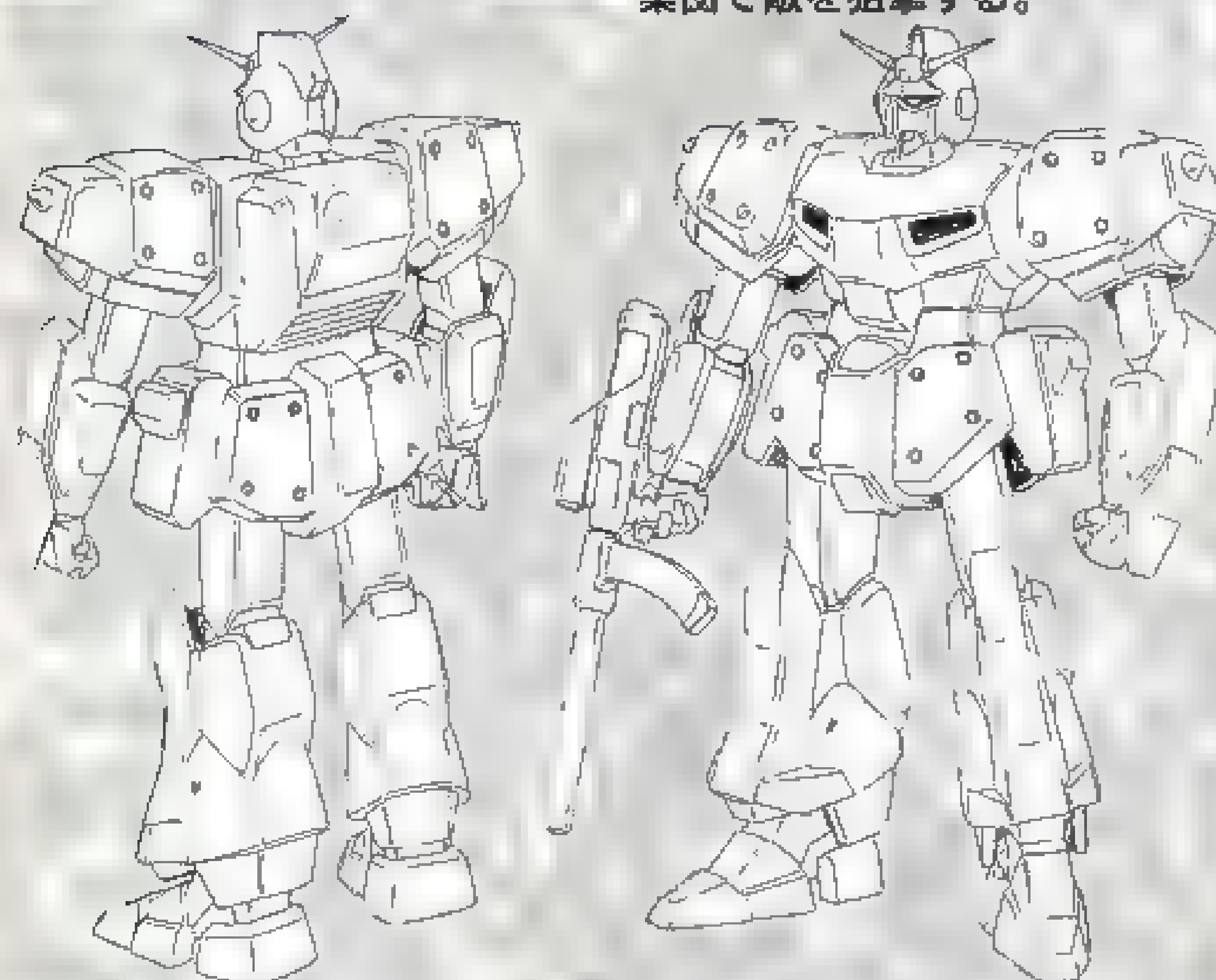




29H-S-MS：SPEC
頭頂高・10.8m(MS時)/本体重量・6.5t/装甲材質・アパダイト合金スーパーセラミック複合材、レアメタル・ハイブリッド多層材/パイロット名・ー/所属・ネオアメリカ/武装・デュアルバスター

NETB-MS カッシング

チャップマンの妻マノンがコントロールする無人MS。霧に潜み集団で敵を狙撃する。



P-143S ペスカトーレ

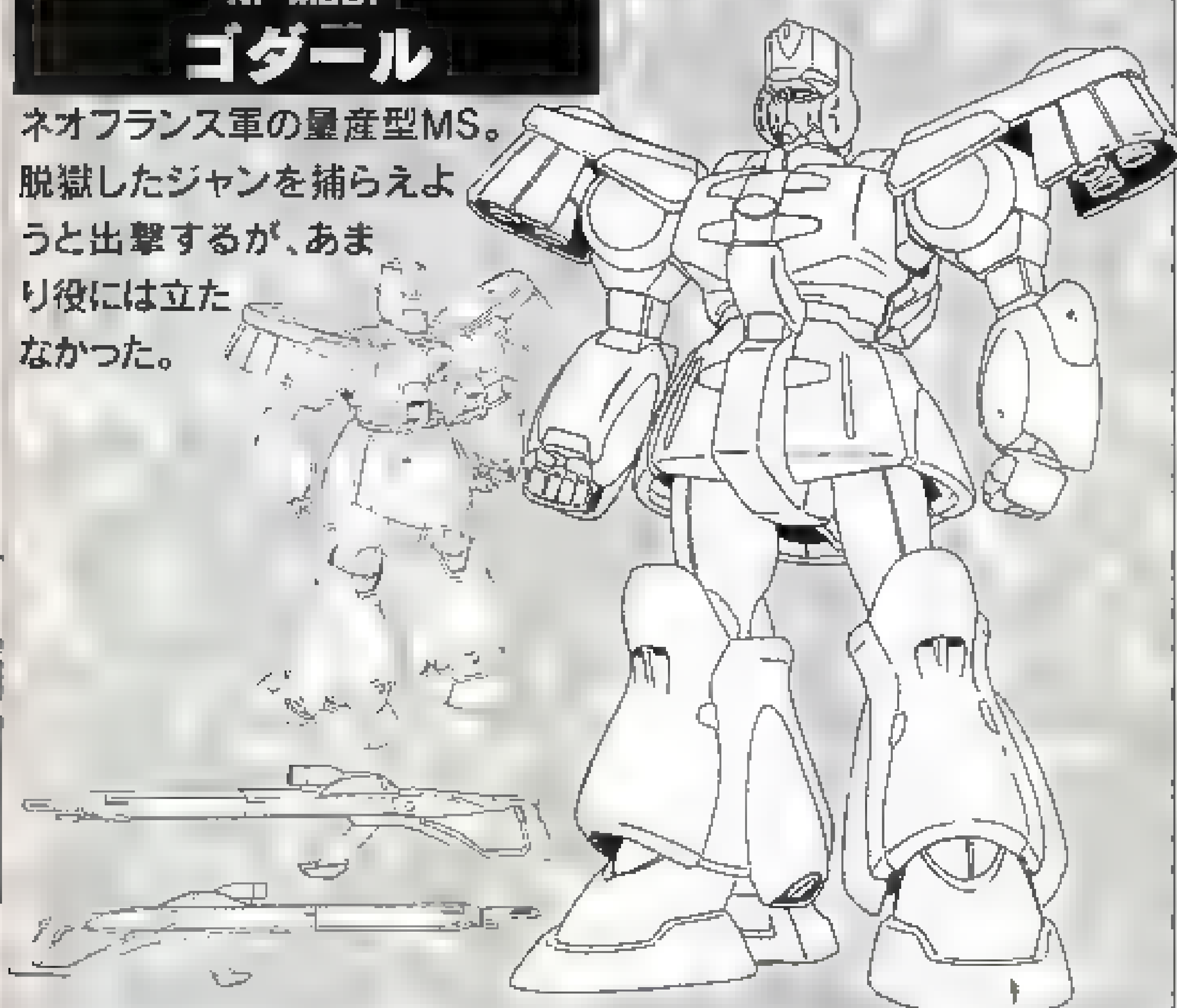
ネオメキシコの水陸両用量産型MS。海中を高速で移動し魚雷や機関砲を装備している。



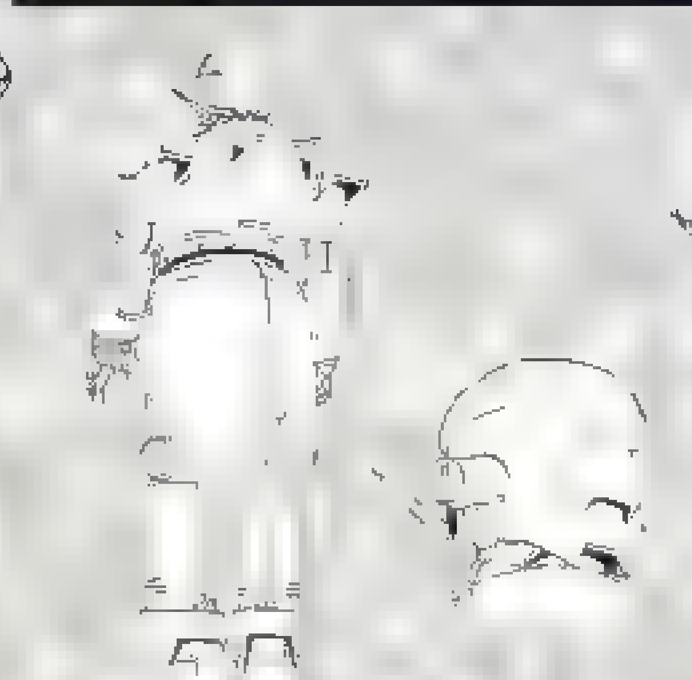
P-143S：SPEC
頭頂高・13.2m/本体重量・9.3t/装甲材質・ソグニウム合金セラミック複合材、ハイブリッド多層材/パイロット名・ー/所属・ネオメキシコ/武装・デコイトーピドー

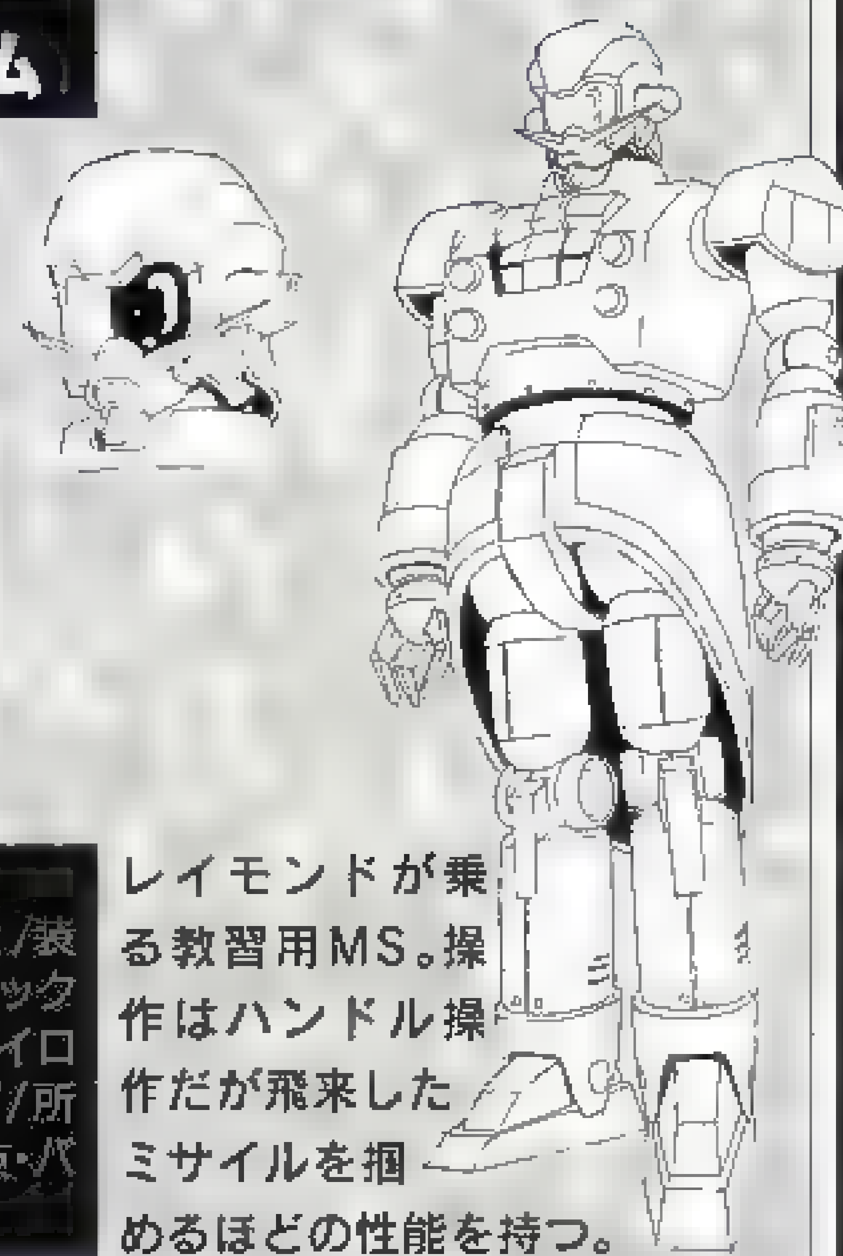
NF-MS81 ゴダール

ネオフランス軍の量産型MS。脱獄したジャンを捕らえようと出撃するが、あまり役には立たなかった。



NEL-75C バトラーペンスンマム





NEL-75C：SPEC
頭頂高・14.5m/本体重量・5.2t/装甲材質・チタニウム合金セラミック複合材、ハイブリッド多層材/パイロット名・レイモンド・ビショップ/所属・ネオフランス(自家用)/必殺技・バトラーパンチ

レイモンドが乗る教習用MS。操作はハンドル操作だが飛来したミサイルを掴めるほどの性能を持つ。



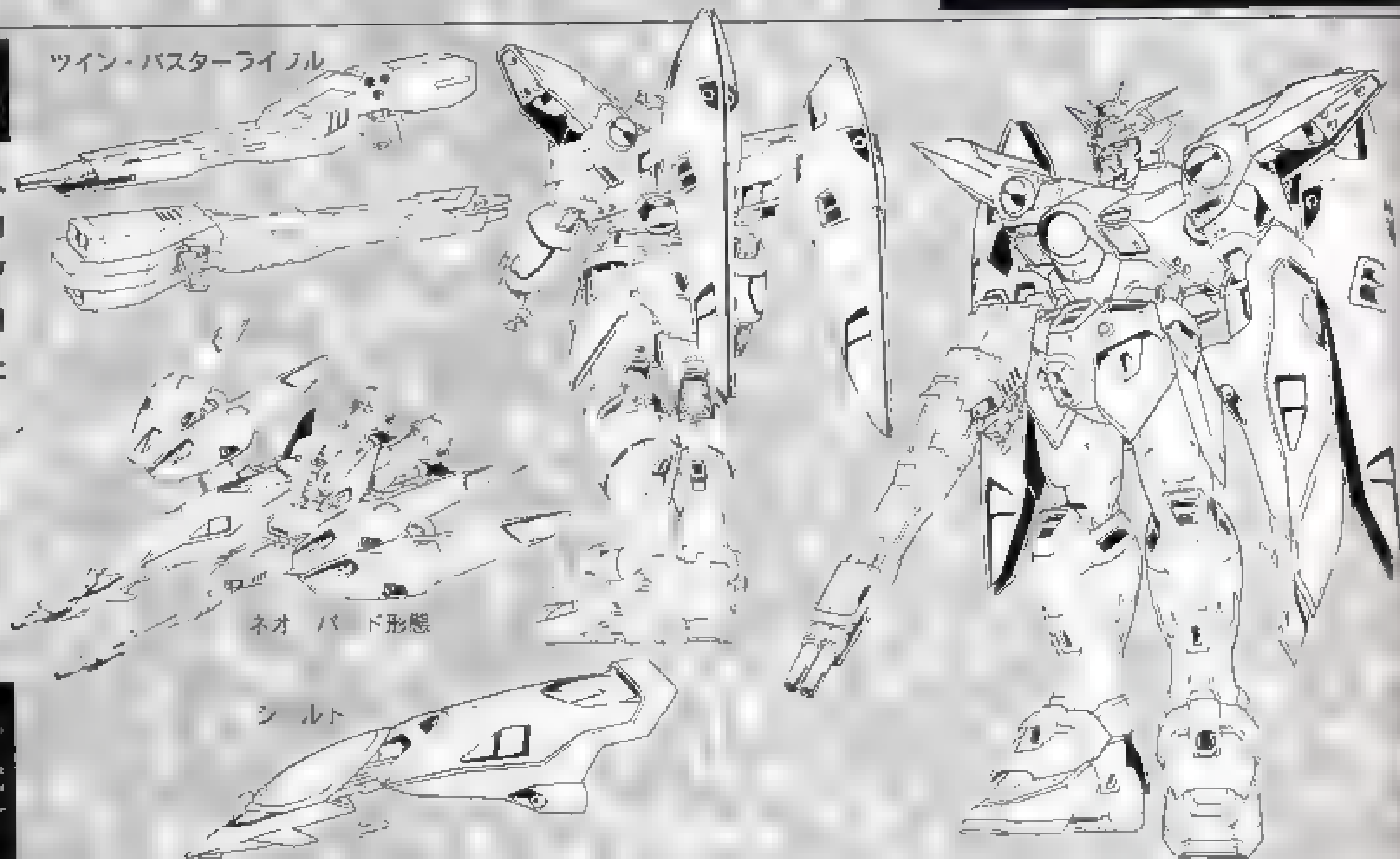
XXXG-01W
ウイングガンダム

ドクターJが開発した可変MS。強力な破壊力を持つバスターライフルと、バード形態に変形しての高速移動が特徴のガンダムで、地球に降下した五機のガンダムのなかでは一番汎用性が高い機体である。シールド内にはビームサーベルが内蔵、頭部バルカンの他に、肩にもマシンキャノンが二門装備され、接近戦にも充分対応しているMSとなっている。

XXXG-01W SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.1t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・バスターライフル、バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル他

XXXG-00W0
ウイングガンダム0

トールギスのデータをもとに、5人の博士が設計した初のガンダム。コロニーすら破壊可能な大出力のツインバスターライフルを装備し、コクピットにゼロシステムを内蔵した究極のMSである。



XXXG-00W0 SPEC
頭頂高・16.7m／本体重量・8.0t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、ウイングバルカン×2

コロニー歴のMS

アフターコロニー(以下AC)001年。地球から巣立った人類は、宇宙コロニーでの生活に新たな希望を求めていた。しかし、コロニーの建設には、およそ百年の月日を必要とした。

AC102年以降、コロニー建設はラッシュを迎え、AC130年代には、地上の紛争のため多くの人々が宇宙へ流出し、各国家に衰退の兆候が現れる。そしてAC133年。地球圏統一連合が発足。連合軍が創設された。

AC140年。連合の強圧に屈してコロニーは自治権を放棄。その後、AC147年。連合は各国家の委任を取りつけコロニーを武力制圧する。この段階でコロニーは地上の母体となる国家に従属する植民地同然とされてしまった。

AC165年。非暴力非武装主義を唱えるヒイロ・ユイが、コロニー問題協議機関の代表に選出された。彼は、コロニーと母国の地位協定を見直し、対等の立場で話し合えるよう各国の賛同を取りつけていった。それに呼応するかのように、AC173年。ロームフェラ財団は戦闘用のモビルスーツ(以下MS)開発に着手した。

MSとは、もともとコロニー建設に際して開発された作業用動力付き宇宙服の名称だったが、財団はその汎用性に着目し、兵器としての転用を始めたのである。ロームフェラ財団の開発したMSの戦闘能力は既存の兵器体系をはるかに凌駕していた。連合各国は競ってこの新兵器を調達していった。

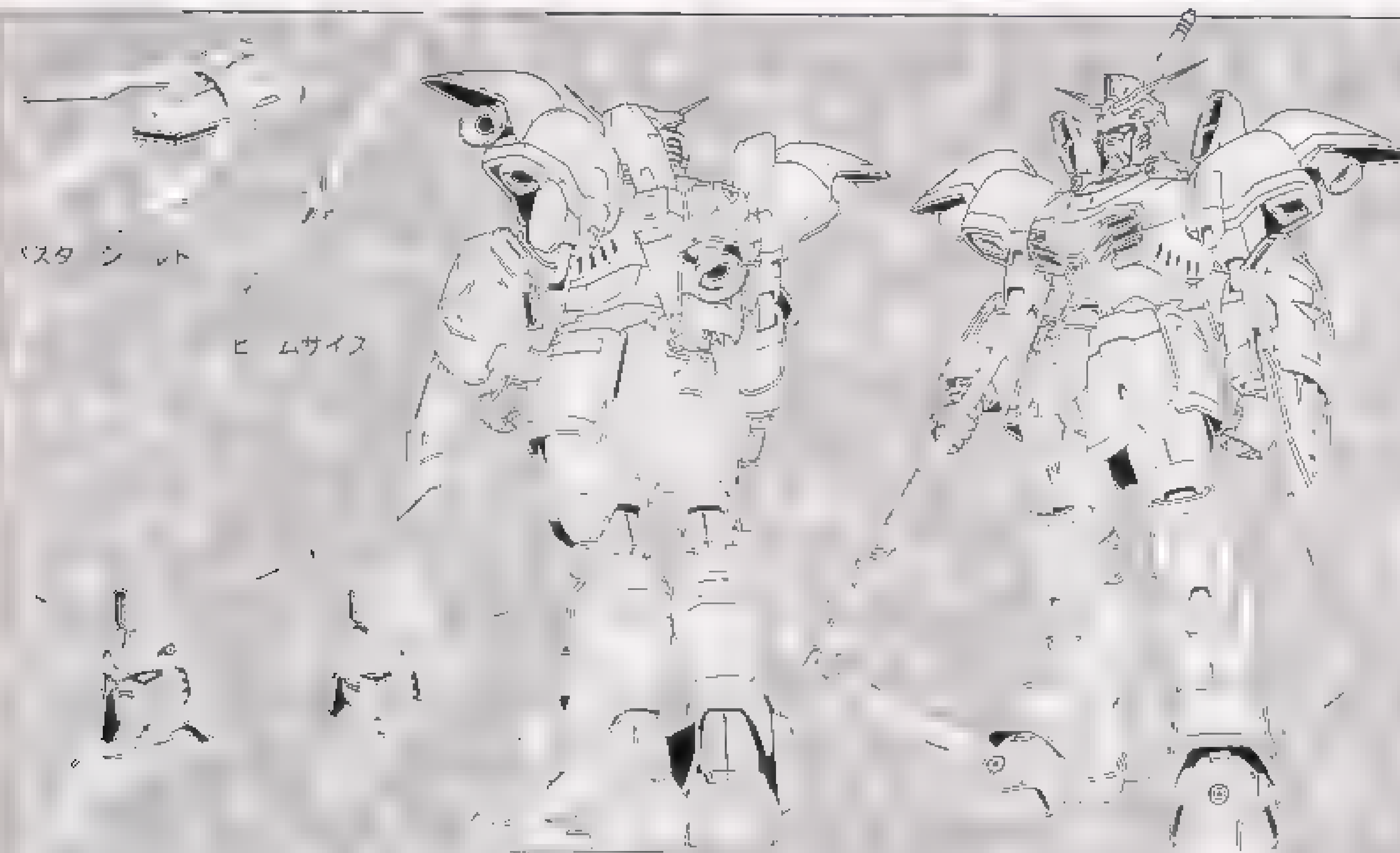
AC175年。ヒイロ・ユイの暗殺に前後して秘密結社OZが設立された。以後、MSの開発と生産は、OZが牛耳っていく。

その後、トールギスとW0(ウイングゼロ)の開発を経て、MSは新たな次元に突入した。しかし、W0は人が扱うべき兵器ではないと判断した5人の開発者たちは、OZからの出奔を決意する。

AC182年。完全平和主義を唱えるサンクキングダムが滅ぼされ連合の圧力はさらに高まる。五人の開発者たちは、OZの野望を打ち砕くため、それぞれが独自にW0を原器とする「ガンダム」を開発した。

AC195年。コロニー居住者の自衛手段として、「オペレーション・メテオ」が発動。5機のガンダムが地球へ降下した。



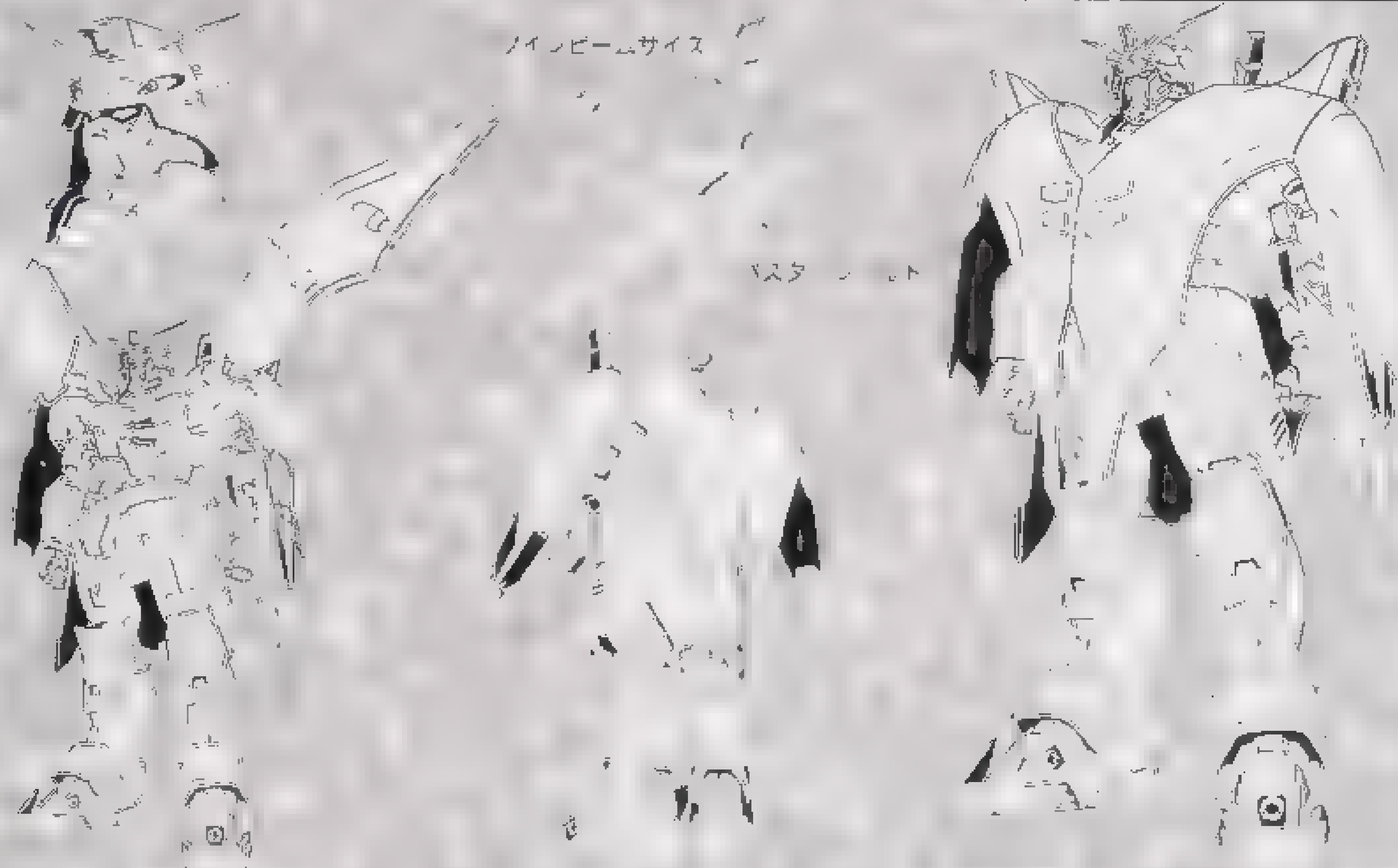


XXXG-01D
ガンダムデスサイズ

プロフェッサーGが開発した隠密性の高いガンダム。黒い機体にハイパージャマーを装備し、カメラやレーダーに探知されることなく接近し、敵をビームサイズで一刀両断する。黒い機体に巨大な鎌を持つ姿は、まさしくデスサイズ(死神)という名にふさわしい。

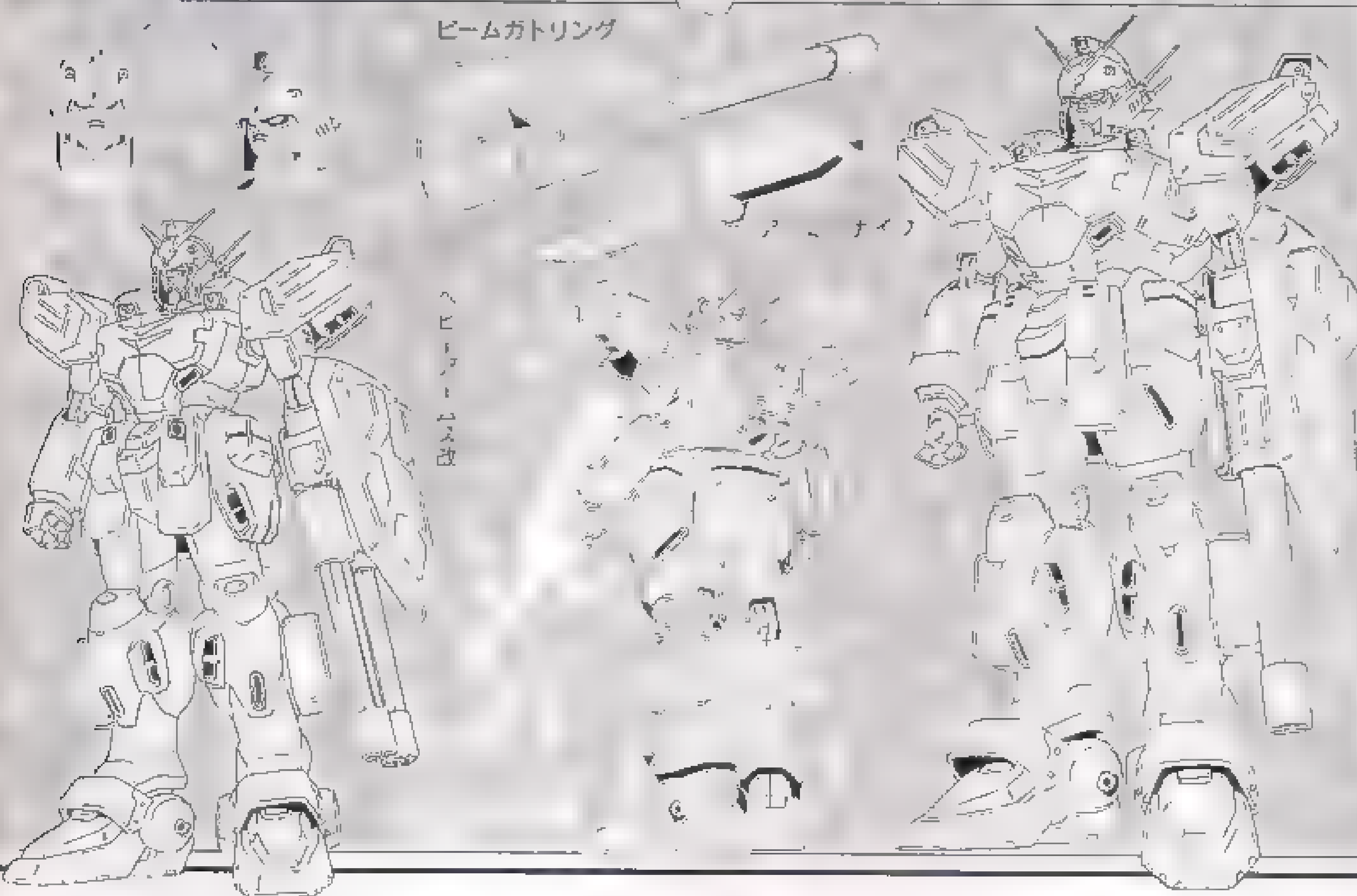
XXXG-01D SPEC
頭頂高:16.3m/本体重量:7.2t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:バルカン×2、マシンキャノン×2、ビームサイズ、バスターシールド、ハイパージャマー

XXXG-01D2
ガンダムデスサイズヘル



破壊されたGデスサイズを、囚われた五人の博士たちが修理、改修した機体。対ビームコーティングが施され、ビーム兵器を跳ね返すアクティブクロークや、ツインビームサイズなど新たな能力を備えている。

XXXG-01D2 SPEC
頭頂高:16.3m/本体重量:7.4t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:ツインビームサイズ、バルカン×2、ハイパージャマー×2、シールド×1



XXXG-01H
ガンダムヘビーアームズ

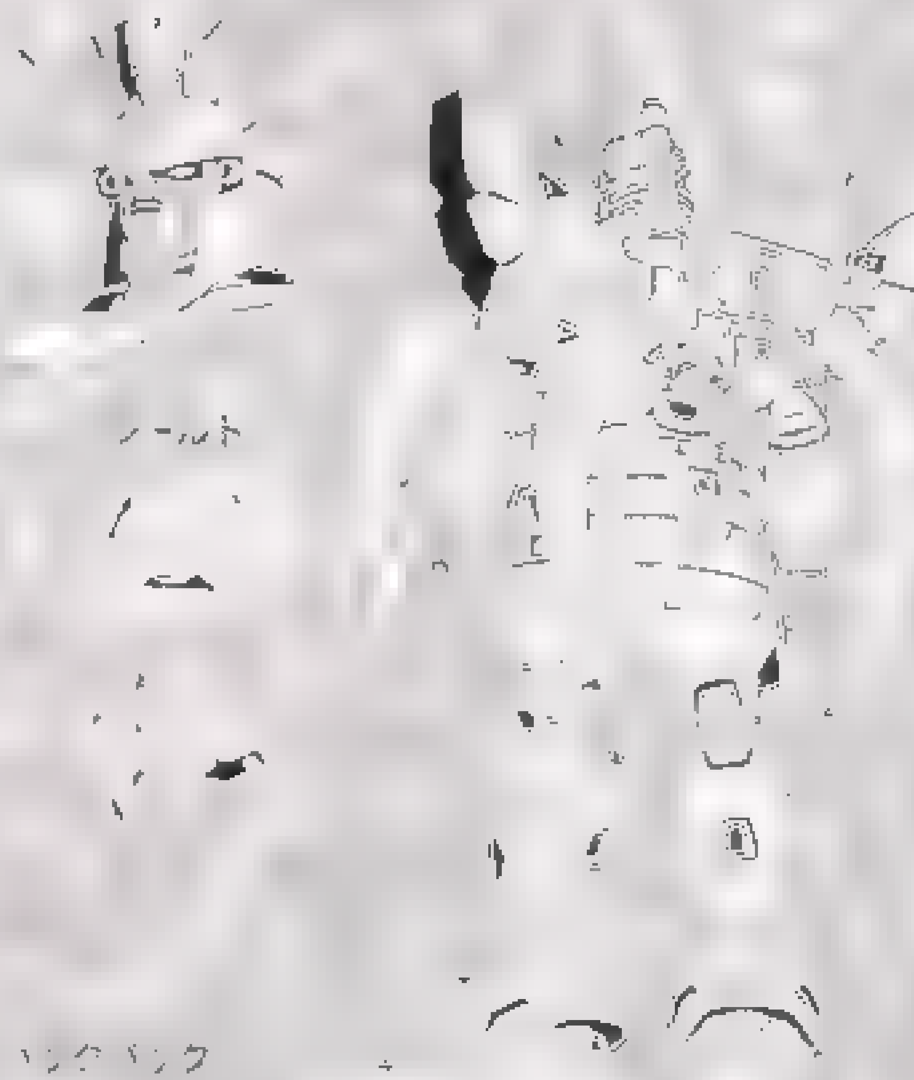
ドクトルSが開発した攻撃能力の高いガンダム。バルカンを始め、マシンキャノン、ガトリング、ホーミングミサイル、マイクロミサイル、ビームガトリング、アーミーナイフと数多くの武器を装備している。後にハワードの手によって、バックパックのバーニア強化やメイン武器であるビームガトリングを一門から二門へ変更し、宇宙用であるヘビーアームズ改へと生まれ変わった。

XXXG-01H SPEC
頭頂高:16.7m/本体重量:7.7t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:バルカン×2、マキシムキャノン×2、ビームガトリング、ホーミングミサイル×12、ガトリング×2、マイクロミサイル×10、アーミーナイフ

XXXG-01SR

ガンダムサンドロック

地上での白兵戦を重視したうえで、H教授が開発したガンダム。ヒートショーテルをメイン武器に、特に砂漠のような乾燥地で高性能を発揮する機体。そして、ヘビーアームズと同じように、ハワードによって宇宙用に改修されたのがサンドロック改である。

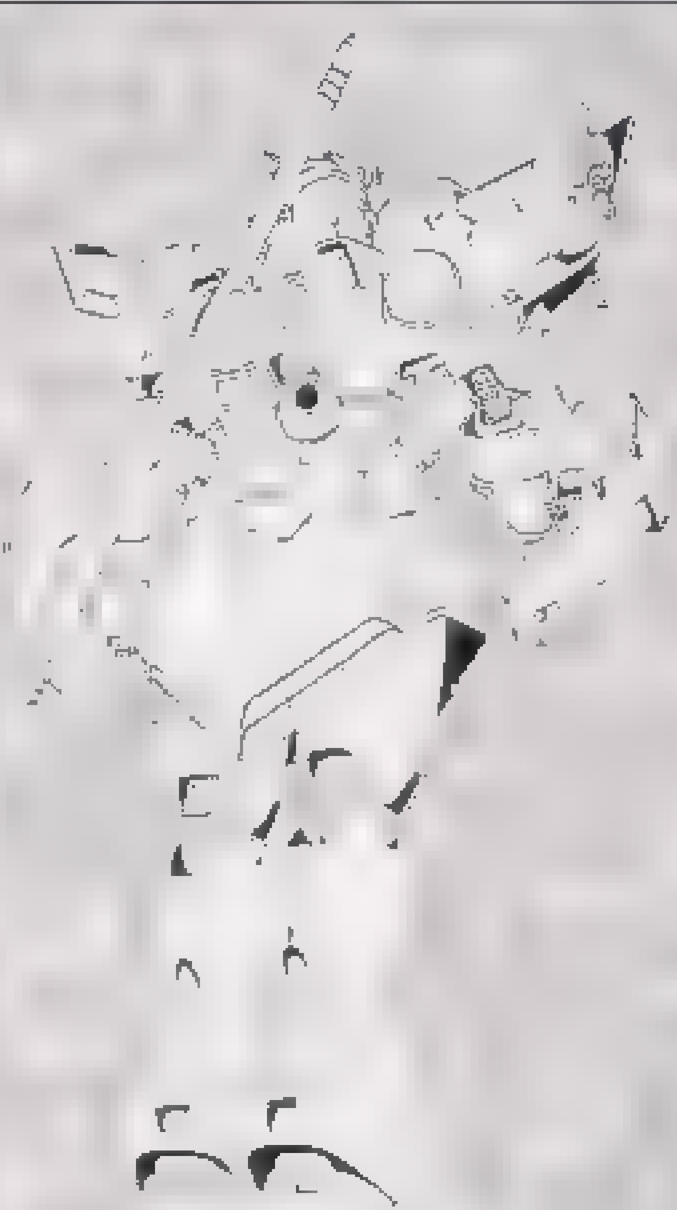



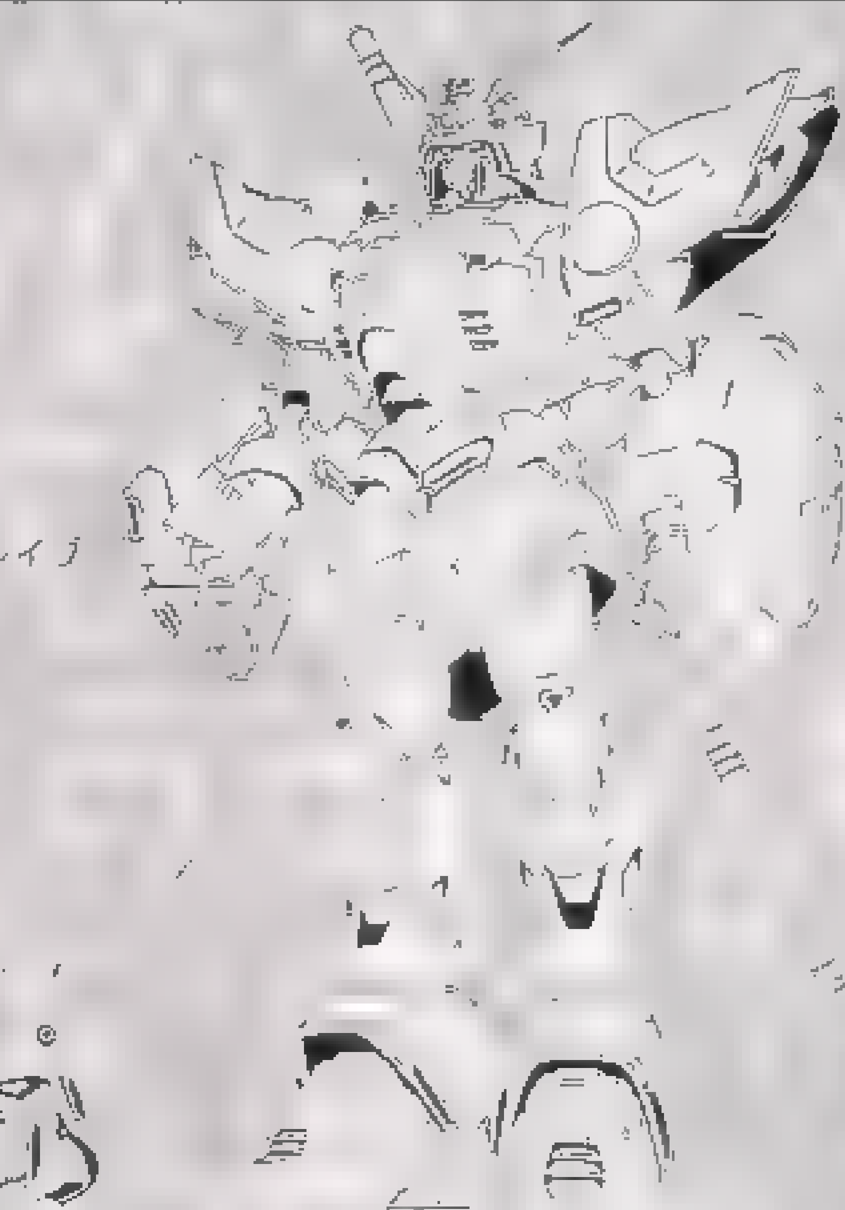
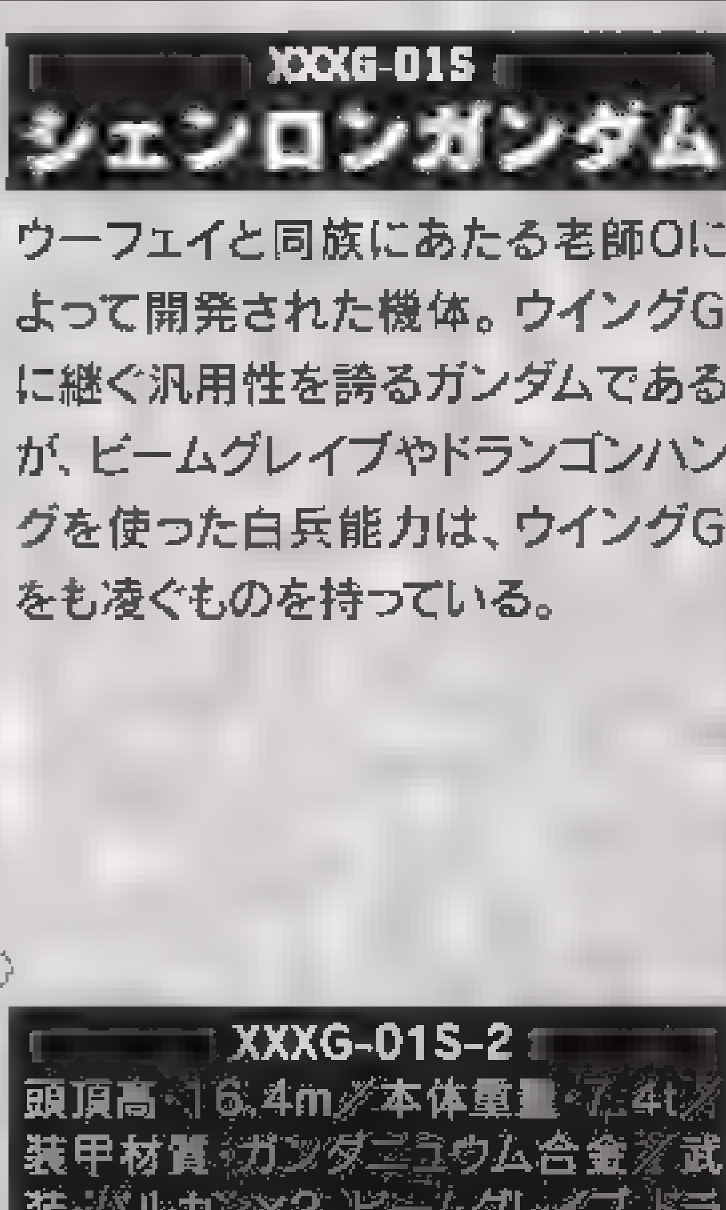

XXXG-01SR SPEC
頭頂高:16.5m/本体重量:7.5t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:バルカン×2、ホーミングミサイル×2、シールドフラッシュ×2、ヒートショーテル×2、クロスクラッシャー

XXXG-01S

シェンロンガンダム

ウーフェイと同族にあたる老師Oによって開発された機体。ウイングGに継ぐ汎用性を誇るガンダムであるが、ビームグレイブやドラゴンハングを使った白兵能力は、ウイングGをも凌ぐものを持っている。



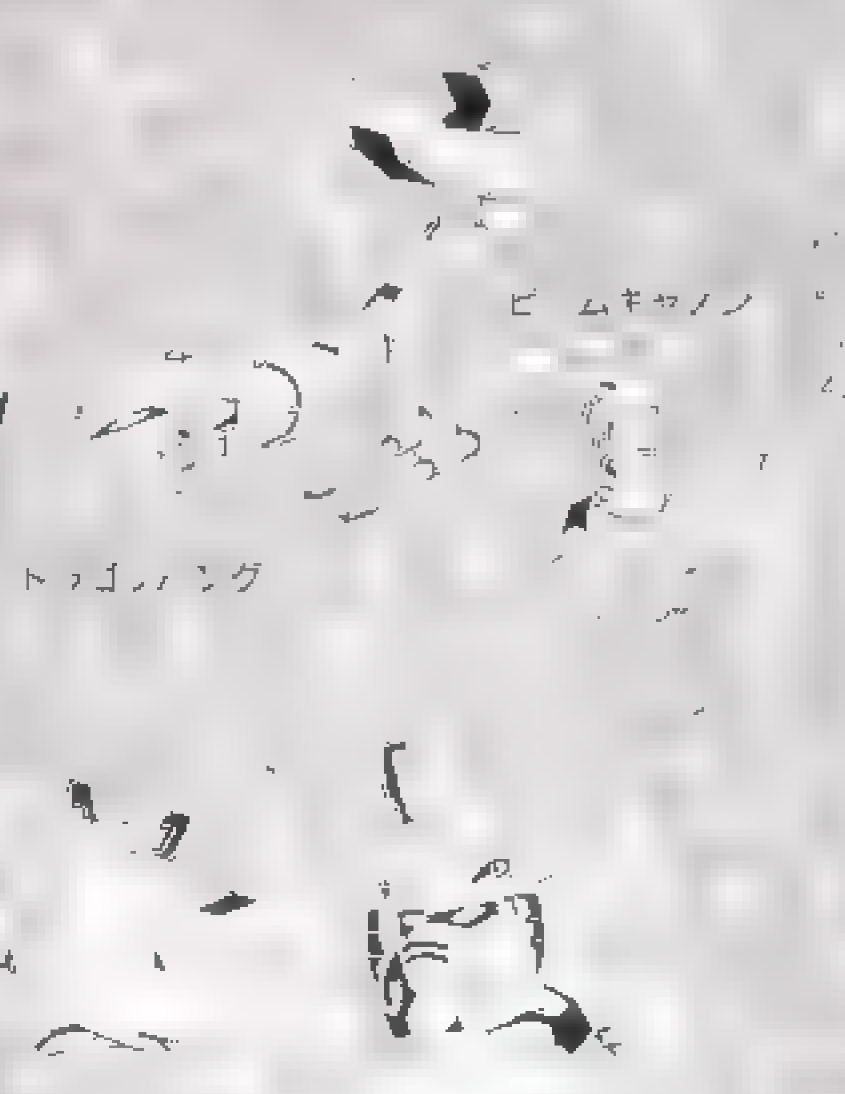
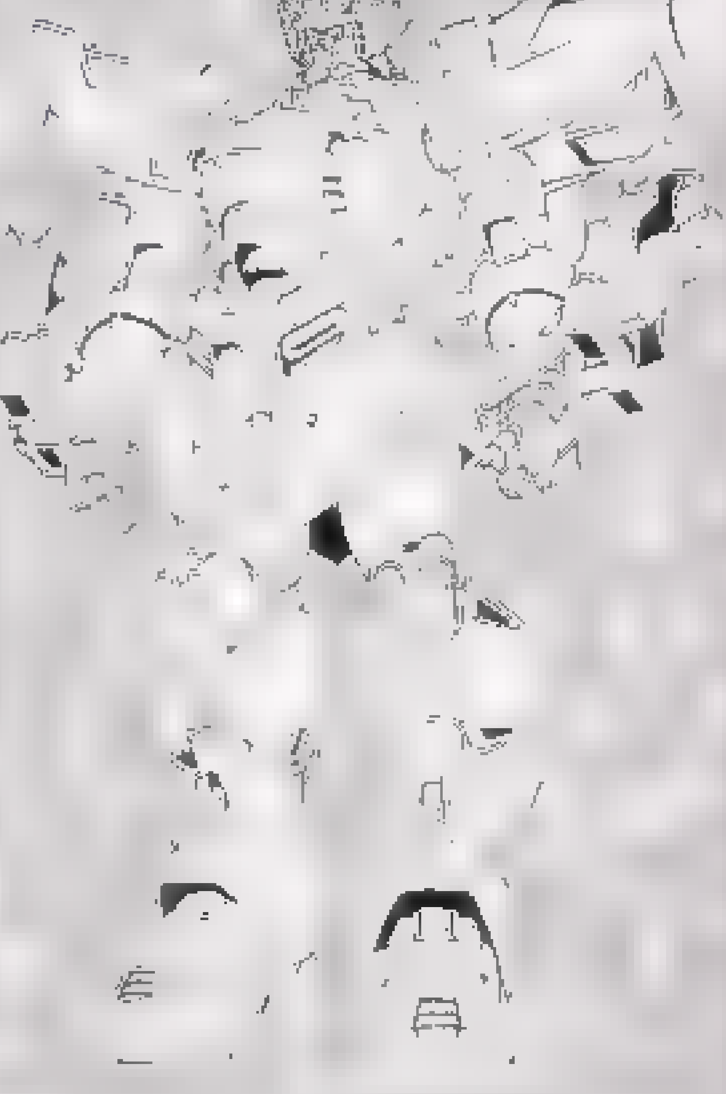



XXXG-01S-2
頭頂高:16.4m/本体重量:7.4t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:バルカン×2、ビームグレイブ、ドラゴンハング、火炎放射×2

XXXG-01S2

アルトロンガンダム

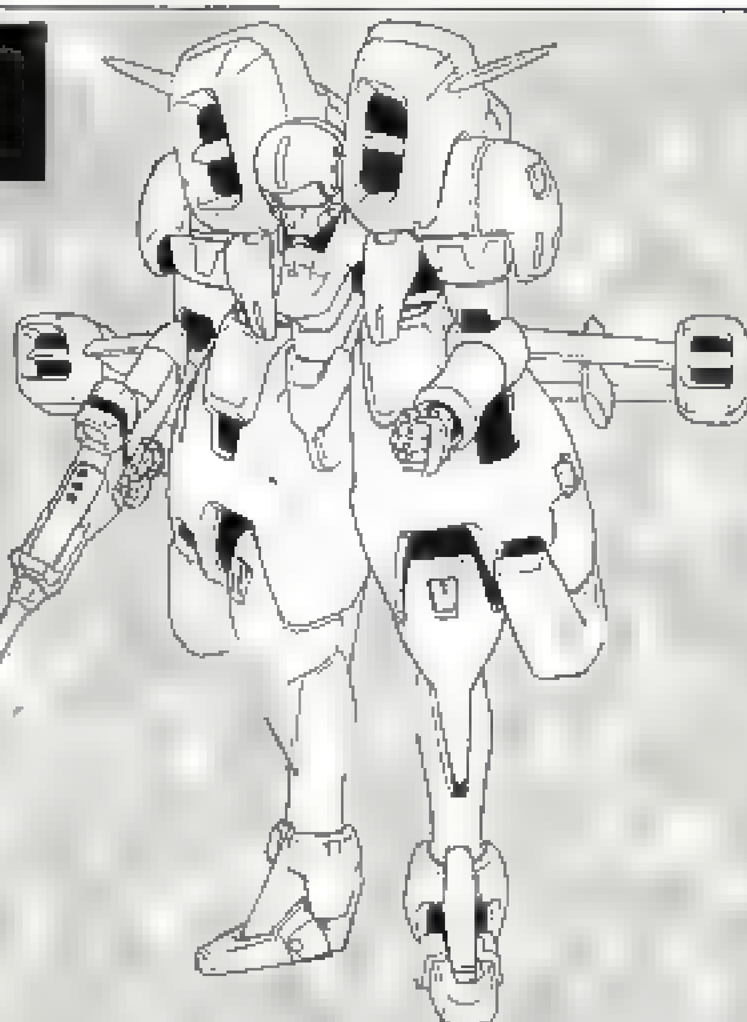
OZに回収されたシェンロンGを、Gデスサイズと同じように5人の博士が改修した機体。ドラゴンハングが両腕に装備され、バックパックには二門のビームキャノンが取り付けられた。これによって遠距離での戦闘能力もアップし汎用性もさらに向上した。アルトロンとは二頭龍という意味である。

XXXG-01S2 SPEC
頭頂高:16.4m/本体重量:7.5t/装甲材質:ガンダニュウム合金/武装:ツインビームトライデント、火炎放射×4、ビームキャノン×2他

OZ-07AMS
エアリーズ

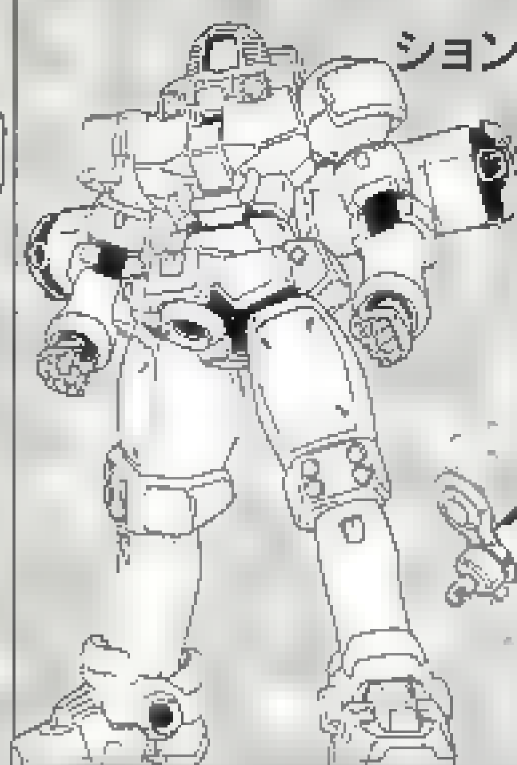
連合、OZで使用されている空陸両用MS。飛行時、脚部は変形して収容される。リーオーに比べて汎用性は低く、武装もチェーンライフルと貧弱ではあるが、空中での機動性においては目を見張るものを持ちあわせていた。

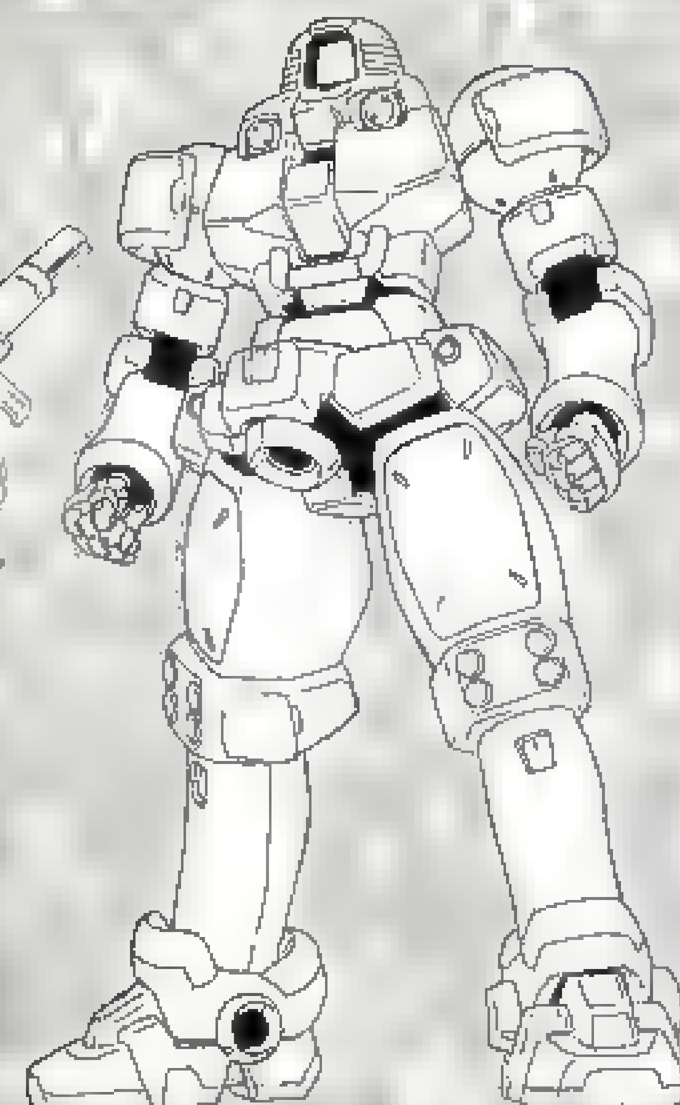


OZ-07AMS SPEC
頭頂高・16.9m／本体重量・8.0t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・チェーンライフル、ミサイルポッド

OZ-06MS
リーオー

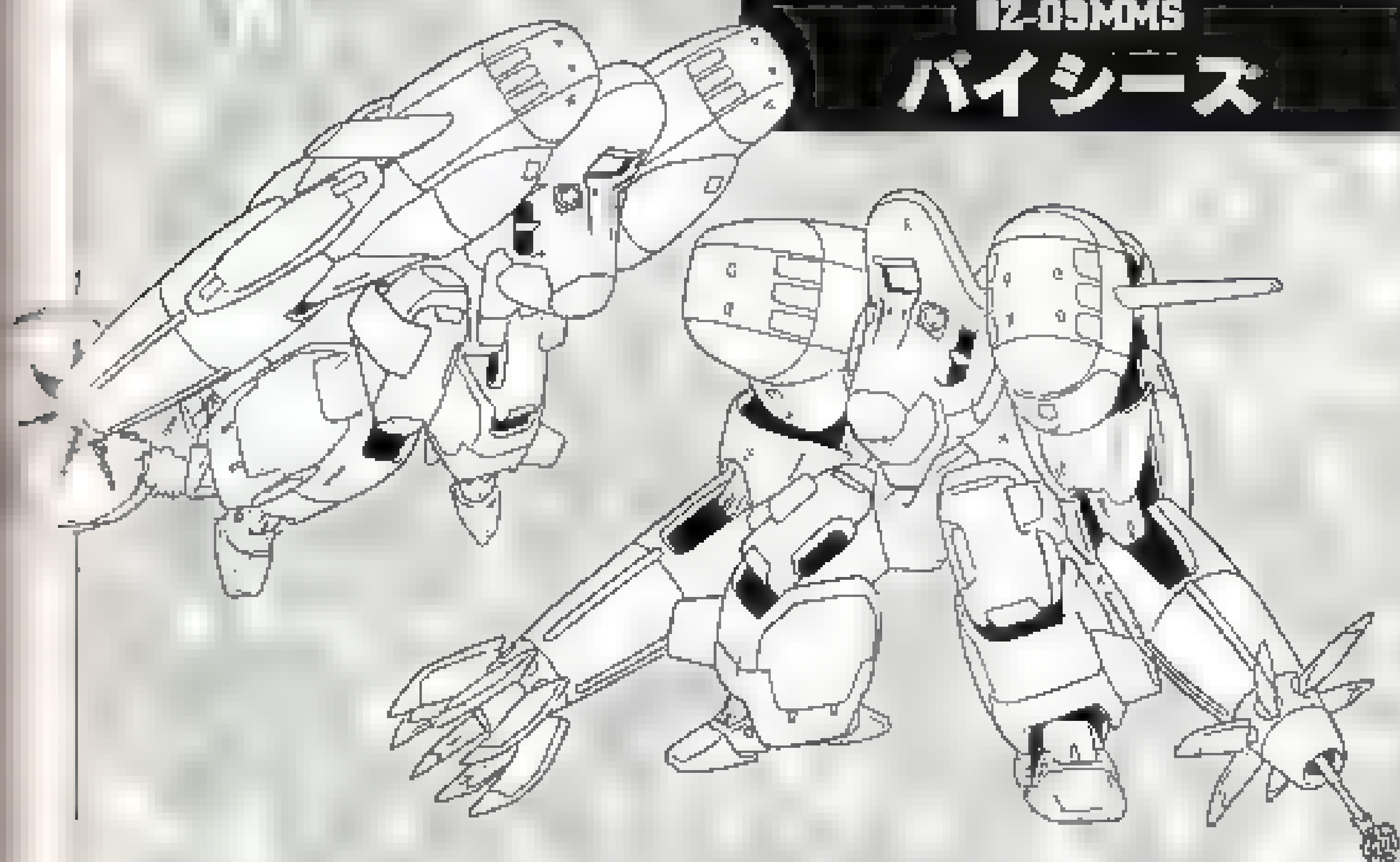
連合にOZが持ち込んだ最初のMS。最も多くのバリエーションを持つ機体で、武器などのオプションも数多く用意されている。





OZ-06MS SPEC
頭頂高・16.2m／本体重量・7.0t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・実弾ライフル、ビームライフル、バズーカ、ドーバーガン、ビームサーベル×2

OZ-09MMS
パイシーズ



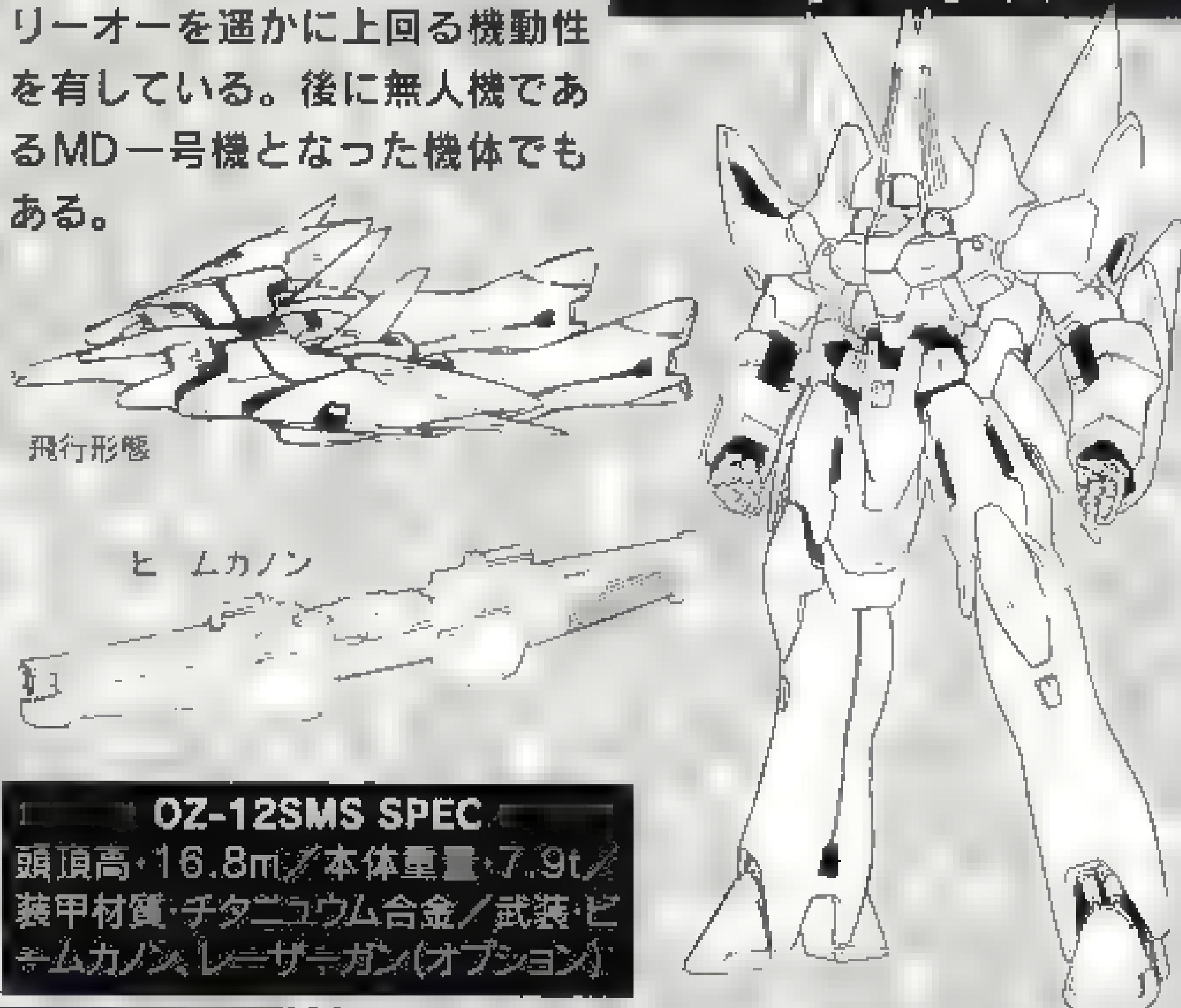
水中用可変MS。潜水艦のような水中巡航モードからMSへの変形能力を持ち合わせ、マニピュレーターを使い海底での作業をこなすことができる。

OZ-09MMS SPEC
頭頂高・16.0m／本体重量・7.4t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・魚雷×12

OZ-12SMS
トーラス

OZの宇宙用MSとして開発された機体。可変機能を備えており、リーオーを遥かに上回る機動性を有している。後に無人機であるMD一号機となった機体でもある。

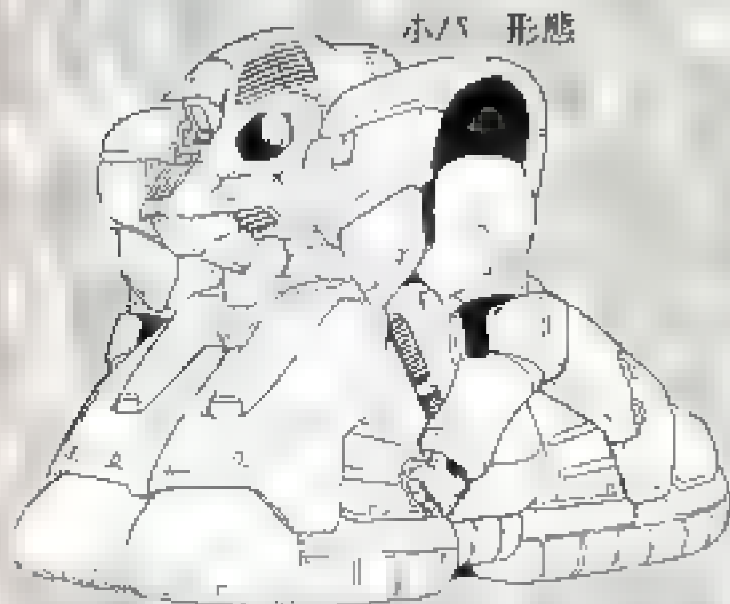


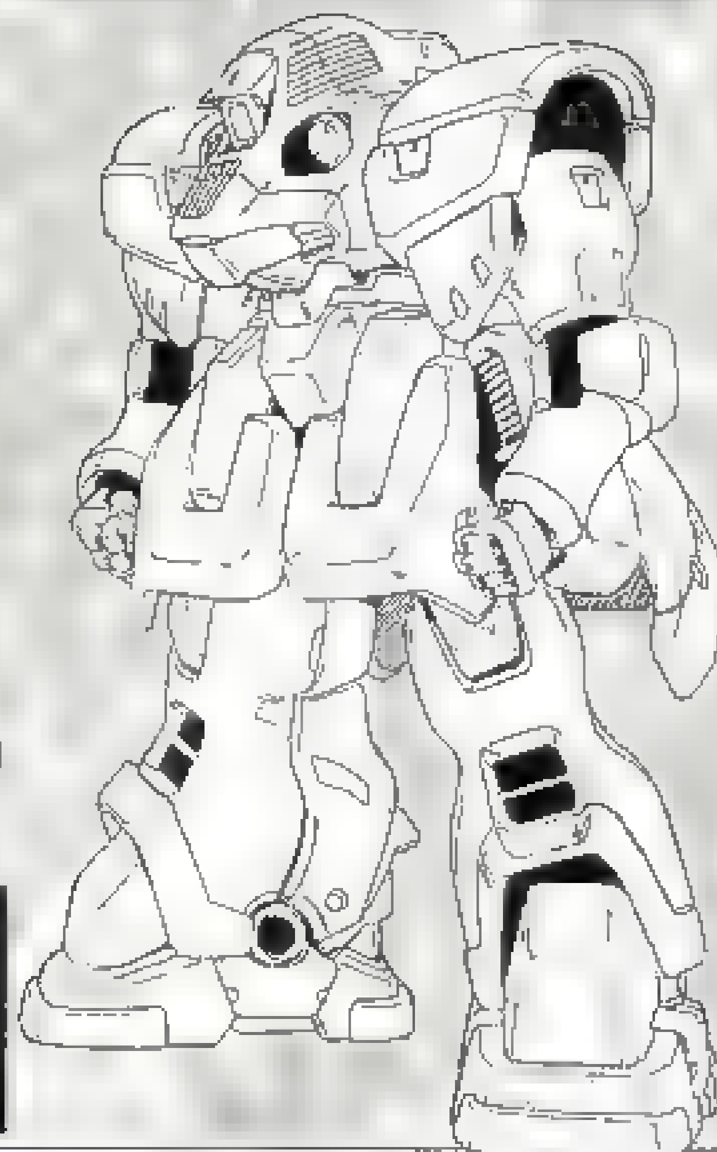


OZ-12SMS SPEC
頭頂高・16.8m／本体重量・7.9t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・ビームカノン、レーザーガン(オプション)

OZ-07MS
トラゴス

キャノン砲やホバーユニットといった、オプションパーツとともに開発されたMS。ホバーユニットをはずしての二足歩行も可能で、戦況やフィールドの状況に応じて使い分ける。

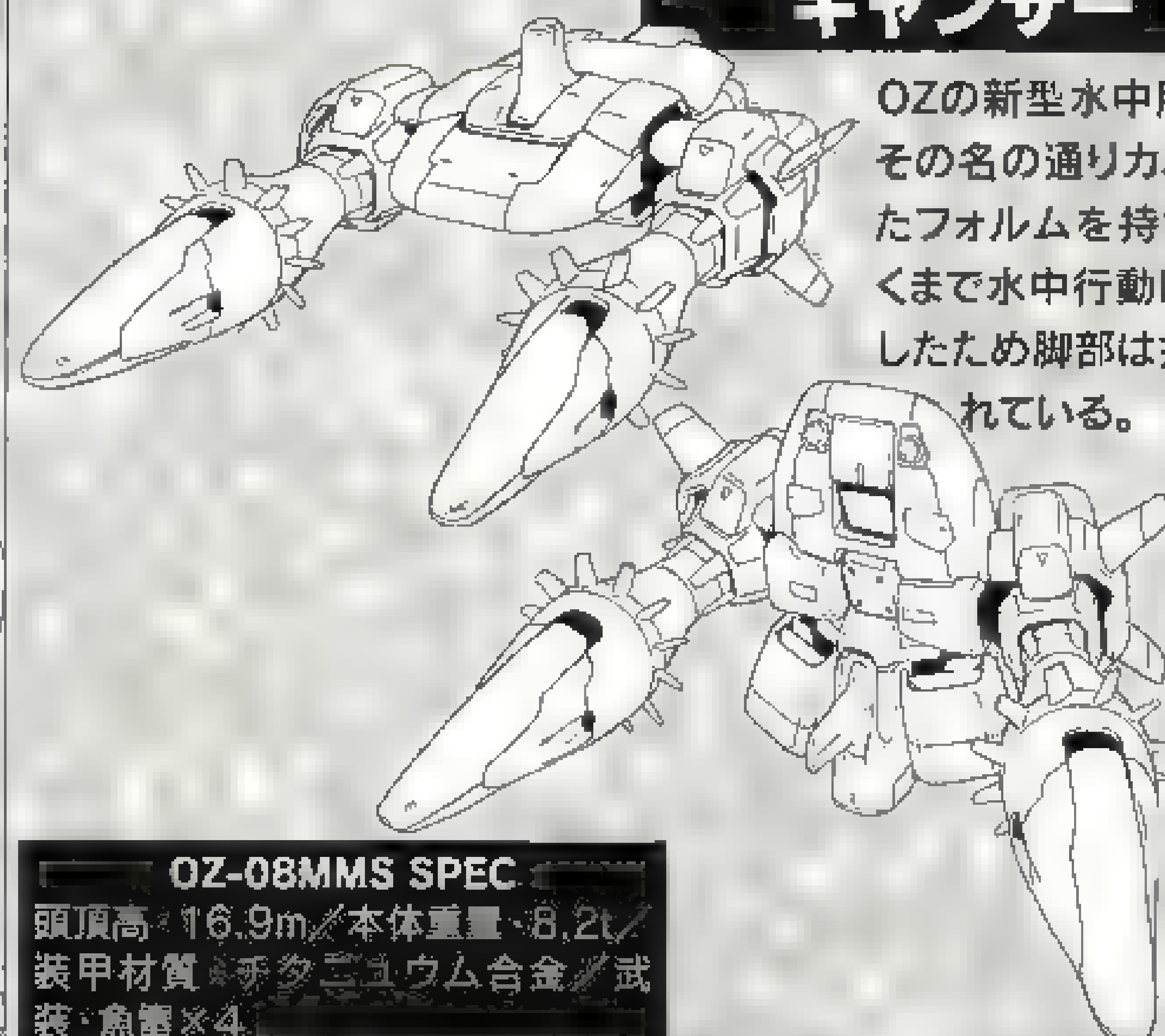




OZ-07MS SPEC
頭頂高・13.8m／本体重量・7.7t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・ビームライフル、キャノン砲×2、(OP)

OZ-08MMS
キャンサー

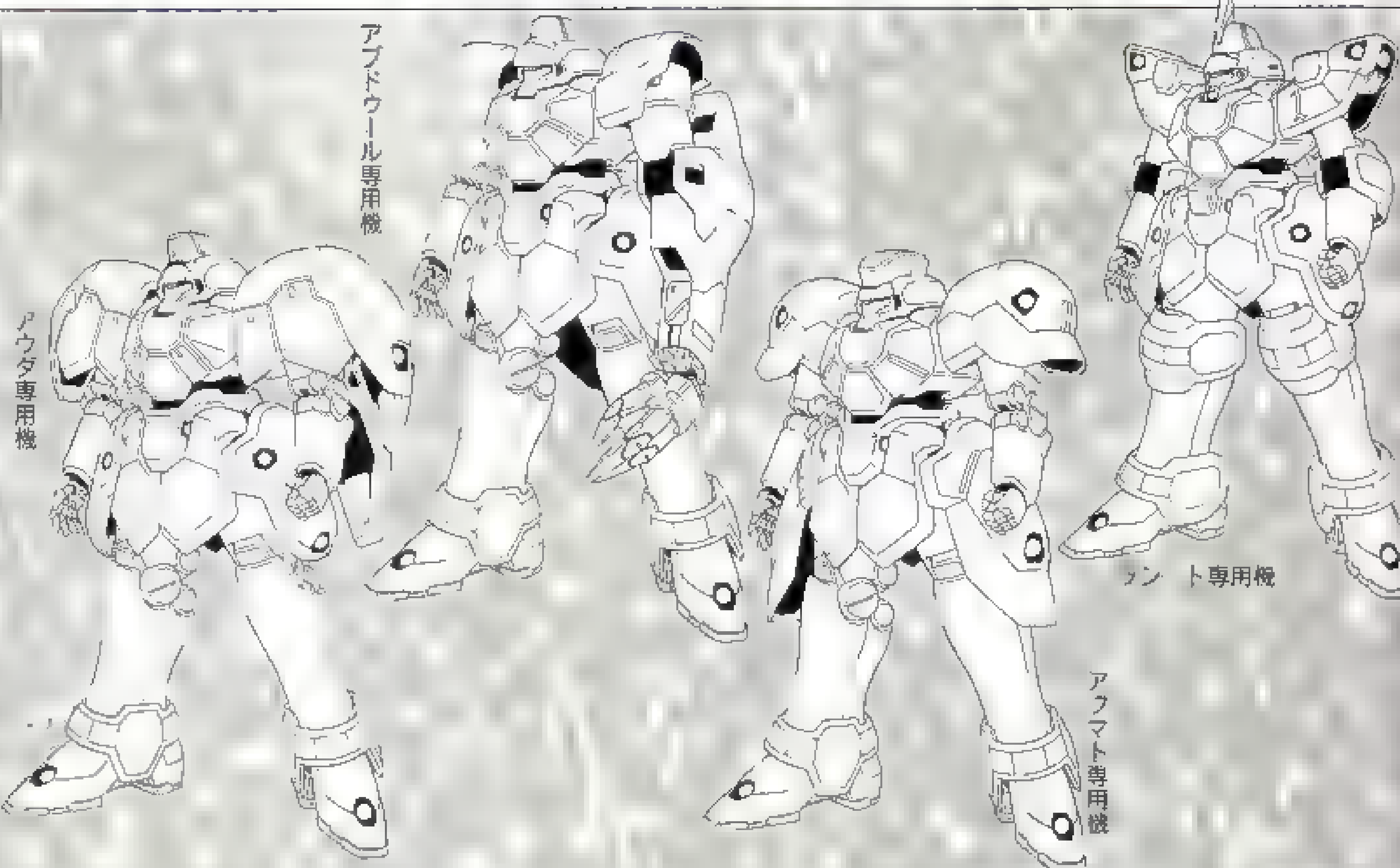
OZの新型水中用MS。その名の通りカニに似たフォルムを持つ。あくまで水中行動に限定したため脚部は排除されている。



OZ-08MMS SPEC
頭頂高・16.9m／本体重量・8.2t／装甲材質・チタニュウム合金／武装・魚雷×4

WMS-03
マグアナック



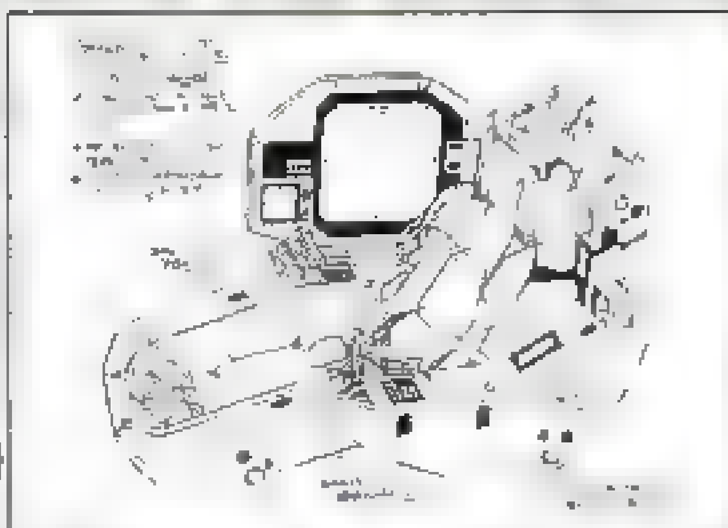


マグアナック隊が使用しているMS。中東諸国が独自に開発した機体で、Gサンドロックと同じように乾燥地仕様のMSである。ベースとなる機体をパイロットたちが独自の改良を施しているため、多種に渡るバリエーションが存在する。

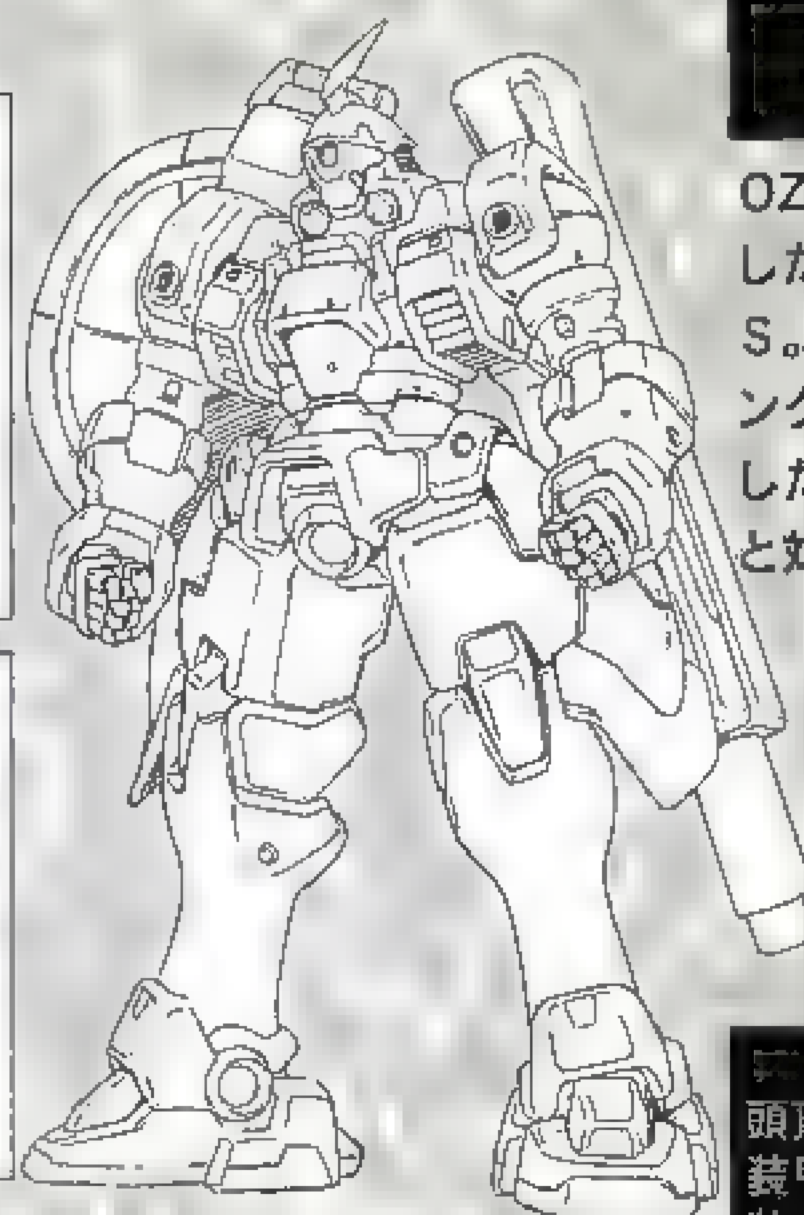
OZ-13MSX1
ヴァイエイト

OZに囚われた五人の博士が開発した攻撃力を極限まで追求したMS。武器のビームキャノンはウイングGのバスターライフルを強化したもので、防御のメリクリウスと対になっている。

コクピット



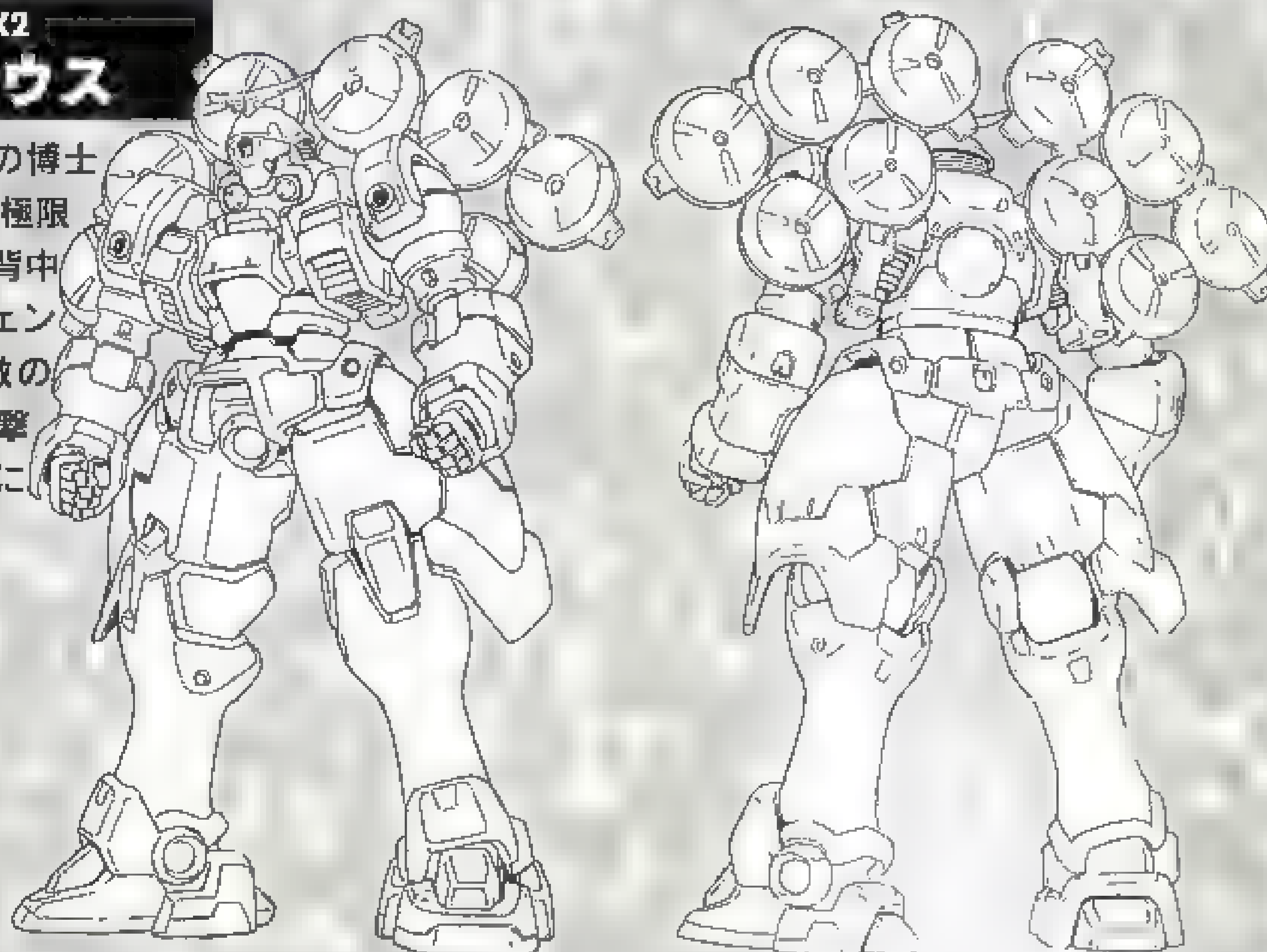




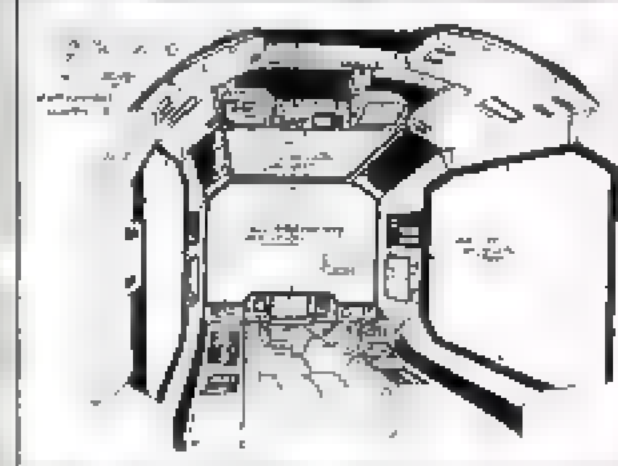
OZ-13MSX1 SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.3t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ビームキャノン

OZ-13MSX2
メリクリウス

OZに囚われた五人の博士が開発した防御力を極限まで追求したMS。背中のプラネイトディフェンサーを展開させ、敵の攻撃を防御する。攻撃のヴァイエイトと対になっている。



コクピット

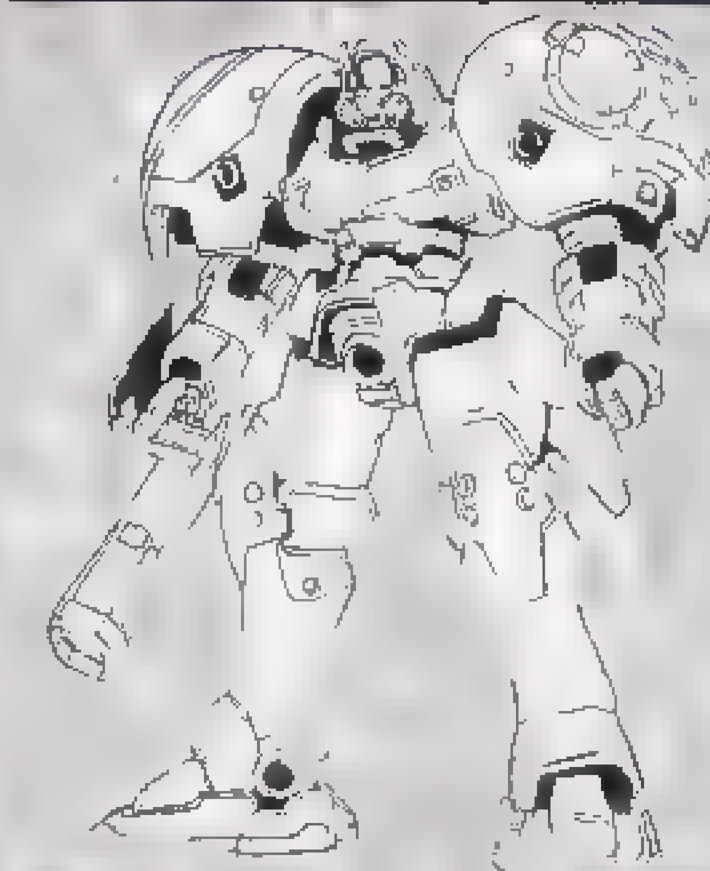




OZ-13MSX2 SPEC
頭頂高・16.3m／本体重量・7.3t／装甲材質・ガンダニュウム合金／武装・ビームガン、クラッシュシールド、プラネイトディフェンサー

OZ-02MD,WF-02MD
ビルゴ、ビルゴⅡ

OZのツバロフ技師長が、ヴァイエイトとメリクリウスを参考に開発したMD。右腕にビームキャノン、左肩にプラネイトディフェンサーを装備している。ビルゴⅡは、月基地で造られていたビルゴの改良パーツを接収したホワイトファングが、それをもとに完成させた機体。宇宙での機動性を高めるためにバックパックが強化され、プラネイトディフェンサーも両肩に装備されている。



WF-02MD SPEC
頭頂高 16.3m／装甲材質 7.3t／装甲材質 ガンダニュウム合金／武装 メガビーム砲、ビームライフル、ビームサーベル×2

OZ-02MD SPEC
頭頂高 16.3m／本体重量 7.3t／装甲材質 ガンダニュウム合金／武装 ビームキャノン

OZ-00MS2
トールギスⅡ

セクスの機体用に残されていた各種の予備パーツをもとに、トレーズの専用機として組み上げられた機体。頭部形状がガンダム風にアレンジされている以外は大きな変化はないが、MDにも充分対応する性能を見せた。





OZ-00MS2 SPEC
頭頂高 17.4m／本体重量 8.8t／装甲材質 チタニュウム合金／武装 ドーバーガン、ビームサーベル×2

OZ-00MS
トールギス

すべてのMSの原型となった機体。二十年前にガンダムを製作した五人の博士たちが完成させた史上初の実戦型MSで、プロトリーオーとも呼ばれている。いかなる状況においても一機だけで勝利を得る性能を持っているが、操縦するには人間の限界を越えた能力が必要とされている。





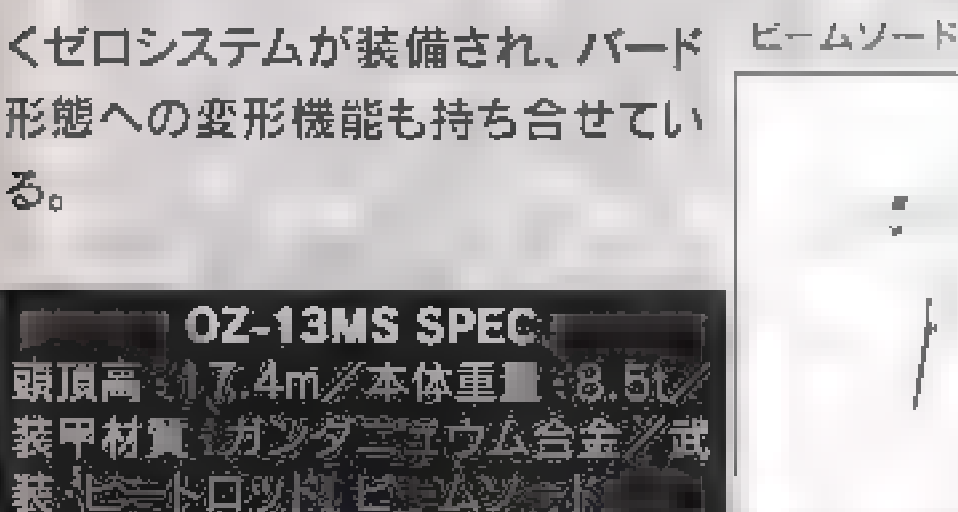
OZ-00MS SPEC
頭頂高 17.4m／本体重量 8.8t／装甲材質 チタニュウム合金／武装 ドーバーガン、ビームサーベル×2

OZ-13MS
ガンダムエピオン

トールギスや五体のガンダムを研究しトレーズ・クシュリナーダが完成させたガンダム。一切の射撃兵器を廃し、大出力のビームソードとヒートロッドのみを装備した決闘用のMSとして仕上がっている。コクピットにはウイングガンダムゼロと同じくゼロシステムが装備され、バード形態への変形機能も持ち合せている。



ビームソード



OZ-13MS SPEC
頭頂高 17.4m／本体重量 8.5t／装甲材質 ガンダニュウム合金／武装 ヒートロッド、ビームソード

XXXG-00W0

ウイングガンダム0(EW版)

ウイングガンダムの名にふさわしく、背部に巨大な羽根を備えたヒイロ・ユイの愛機。背中の羽根は飛行時の補助翼ともなる一方、大気圏突入時の防御シールドの役割も持っている。武装は両肩のマシンキャノン、ビームサーベルのほかに、絶大な威力を誇るツインバスターライフルを携帯している。

XXXG-00W0 SPEC
頭頂高・16.7m/本体重量・8.0t/武装・ツインバスターライフル、ビームサーベル×2、マシンキャノン×2

XXXG-01S2

アルトロンガンダム(EW版)

張五飛がナタクと呼称するガンダム。両腕に装備されている伸縮自在のドラゴンハングのほかに、3つ叉の刃を発生させるツインビームトライデントを主武装として携帯している。

ドラゴンハング

XXXG-01S2 SPEC
頭頂高・16.4m/本体重量・7.5t/武装・ツインビームトライデント、バルカン×2、ドラゴンハング×2

XXXG-01D2

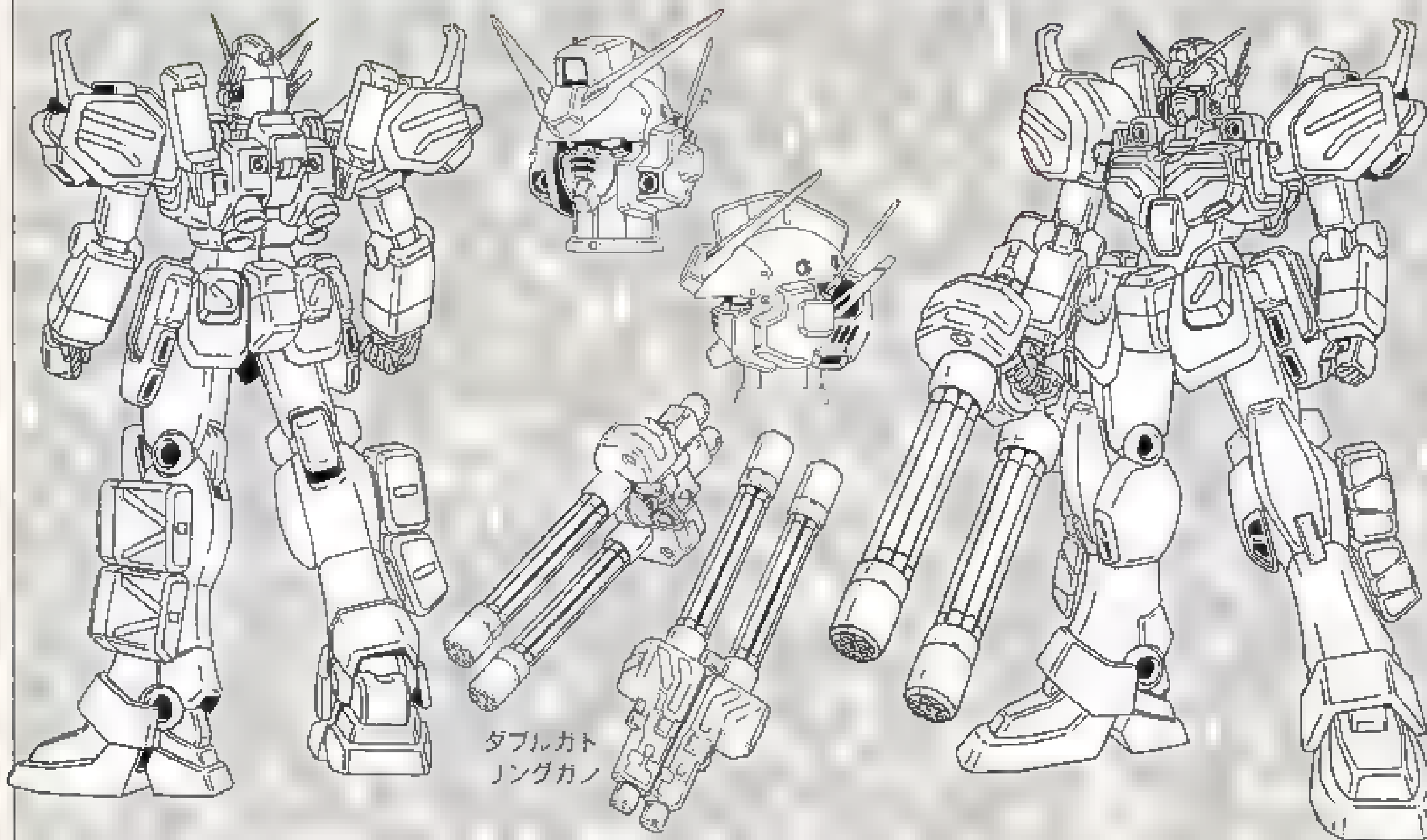
ガンダムデスサイズヘル(EW版)

対ビームコーティングを施されたアクティブクロークを装備しているデュオ・マックスウェルの愛機。アクティブクロークを展開し、ビームサイスを構えた姿は、まさに「死神」そのものである。

XXXG-01D2 SPEC
頭頂高・16.3m/本体重量・7.4t/武装・ビームシザース、バルカン×2、ハイパージャマー×2、アクティブクローク

XXXG-01H2
ガンダムヘビーアームズ改(EW版)

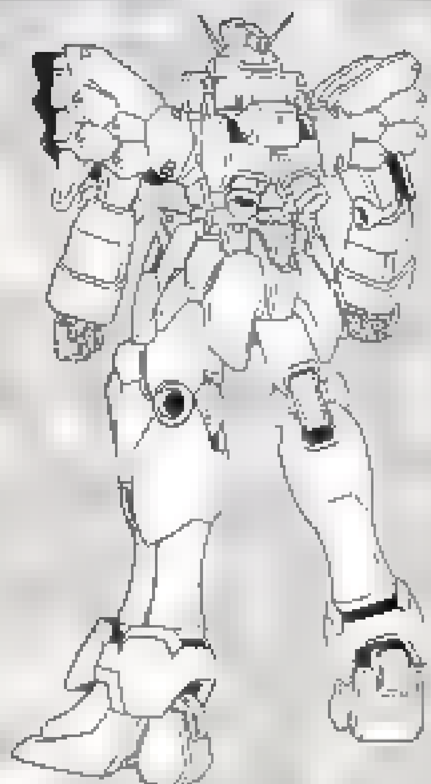
トロワ・バートンの愛機。携帯しているダブルガトリングガンのほかに、機体各所に各種ミサイルやガトリング砲を多数装備している。

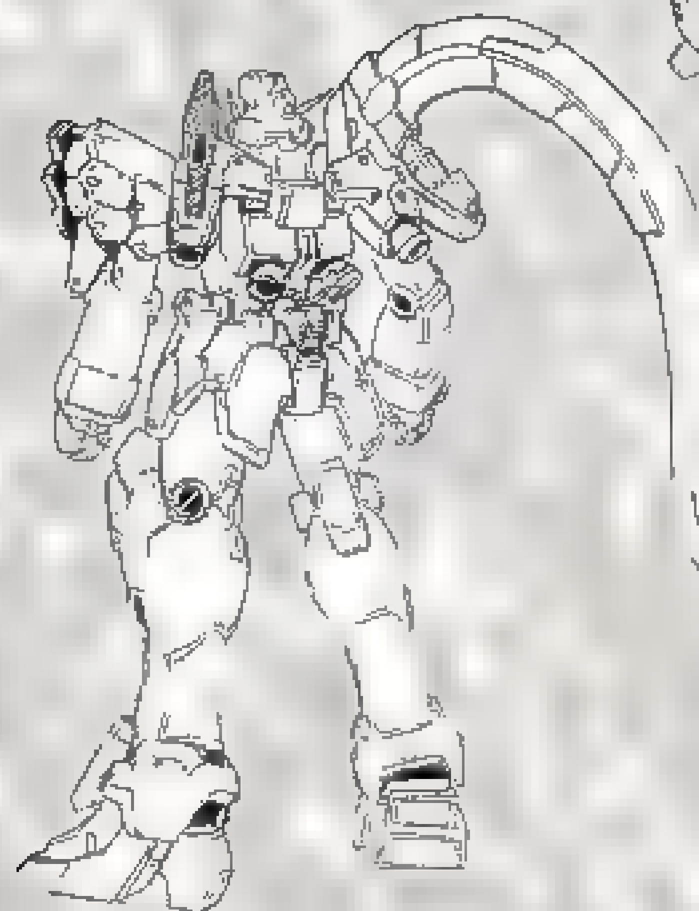


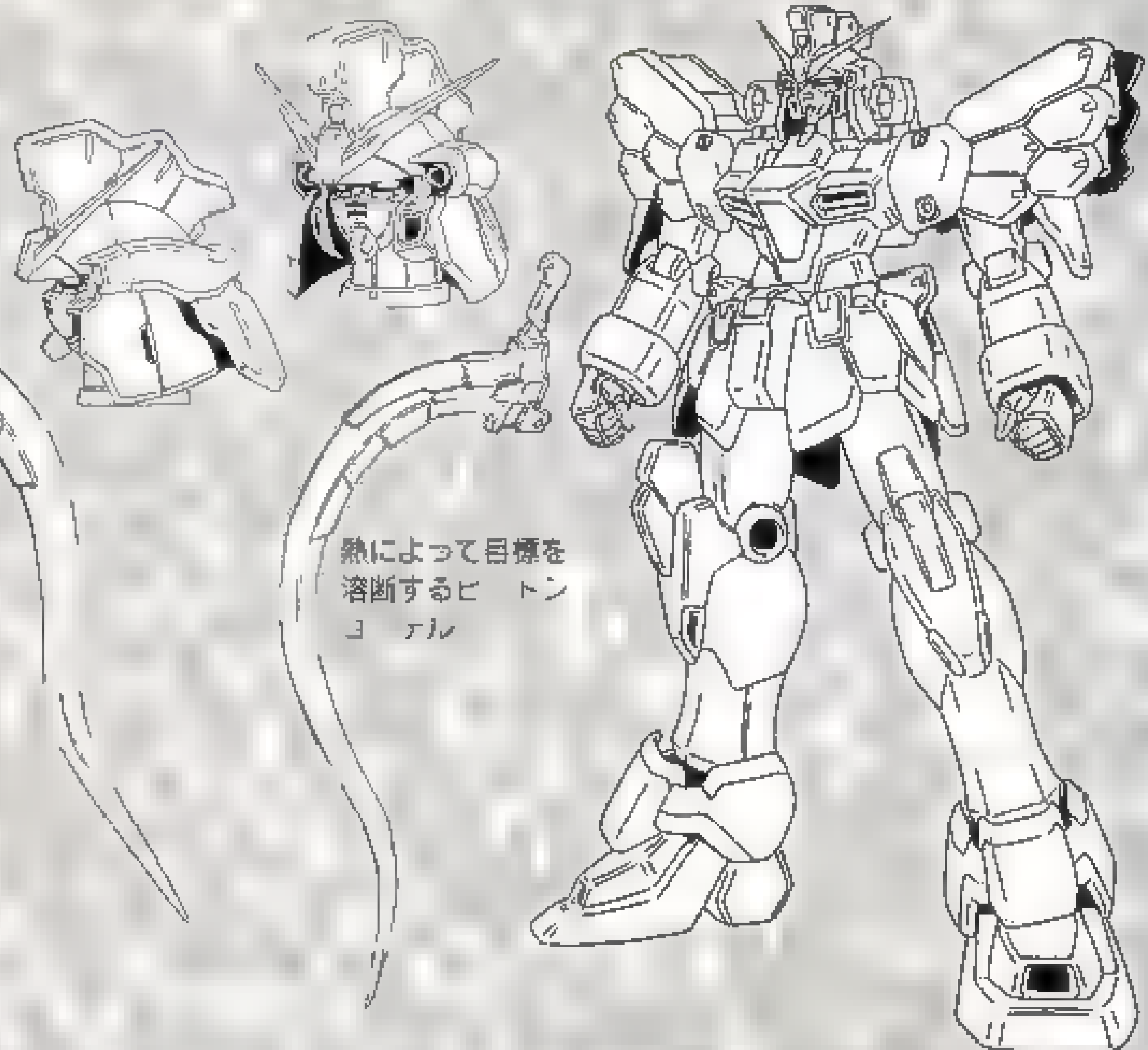
XXXG-01H2 SPEC
頭頂高・16.7m／本体重量・8.2t／武装・バルカン×2、マシンキャノン×2、ダブルガトリングガン、ホーミングミサイル×32、ガトリング×2、マイクロミサイル×54

XXXG-01SR2
ガンダムサンドロック改(EW版)

カトル・ラバーバ・ウィナーの愛機。オプションアーマーの着脱が可能で、背部には主武器となる巨大なヒートショーテルを装備している。



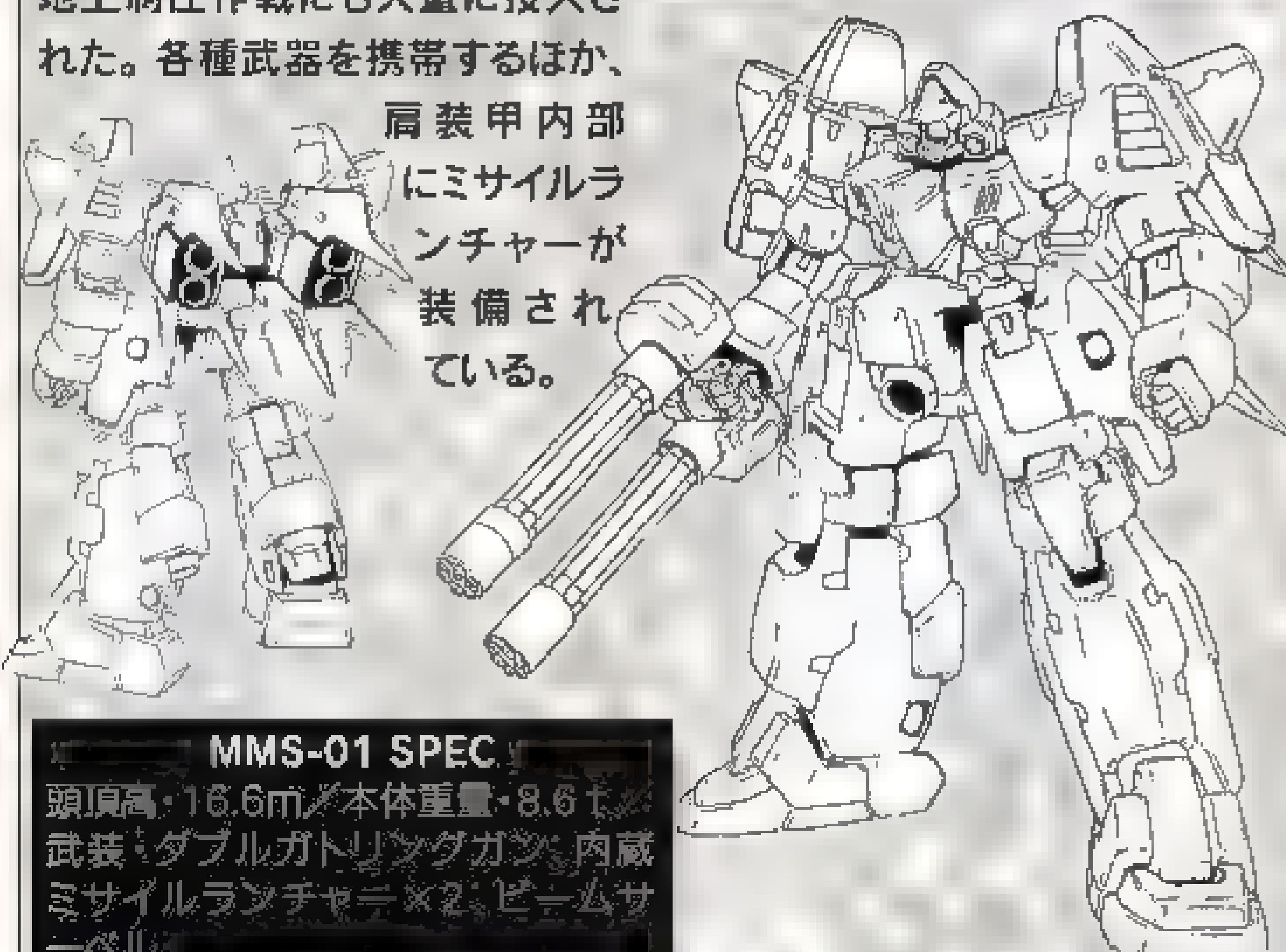




XXXG-01SR2 SPEC
頭頂高・16.5m／本体重量・7.9t／武装・バルカン×2、ヒートショーテル×2、オプションアーマー

MMS-01
サーペント

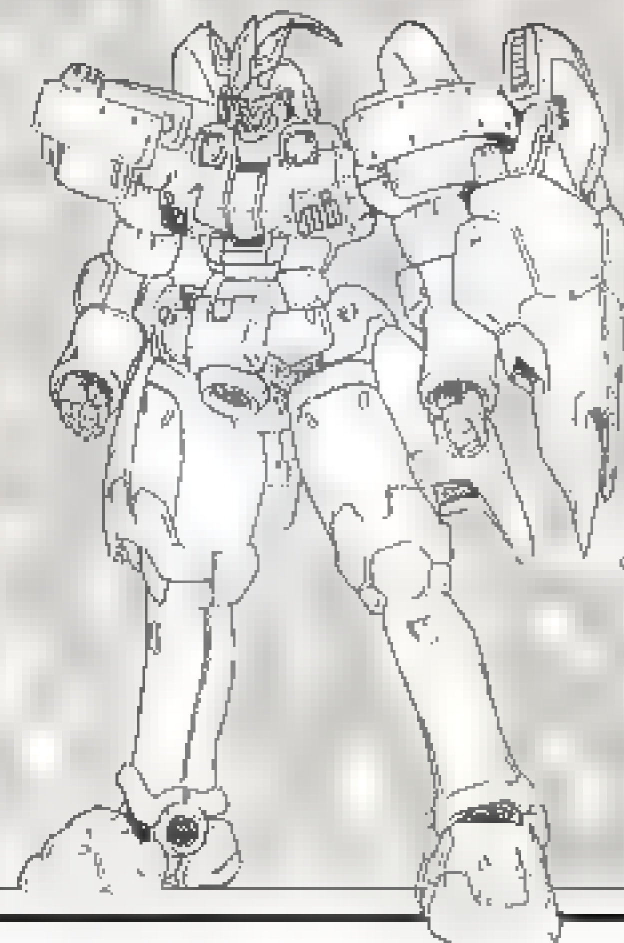
マリーメイア軍の主力をなすMS。X18999コロニーの防衛のほか、地上制圧作戦にも大量に投入された。各種武器を携帯するほか、肩装甲内部にミサイルランチャーが装備されている。



MMS-01 SPEC
頭頂高・16.6m／本体重量・8.6t／武装・ダブルガトリングガン、内蔵ミサイルランチャー×2、ビームサーベル

OZ-00MS2B
トールギスIII

かつてトレーズ・クシュリナーダが「II」と同時に製作していた機体。ウイングゼロのツインバスターライフルに匹敵する威力のメガキャノンの他、左腕にヒートロッドを装備している。

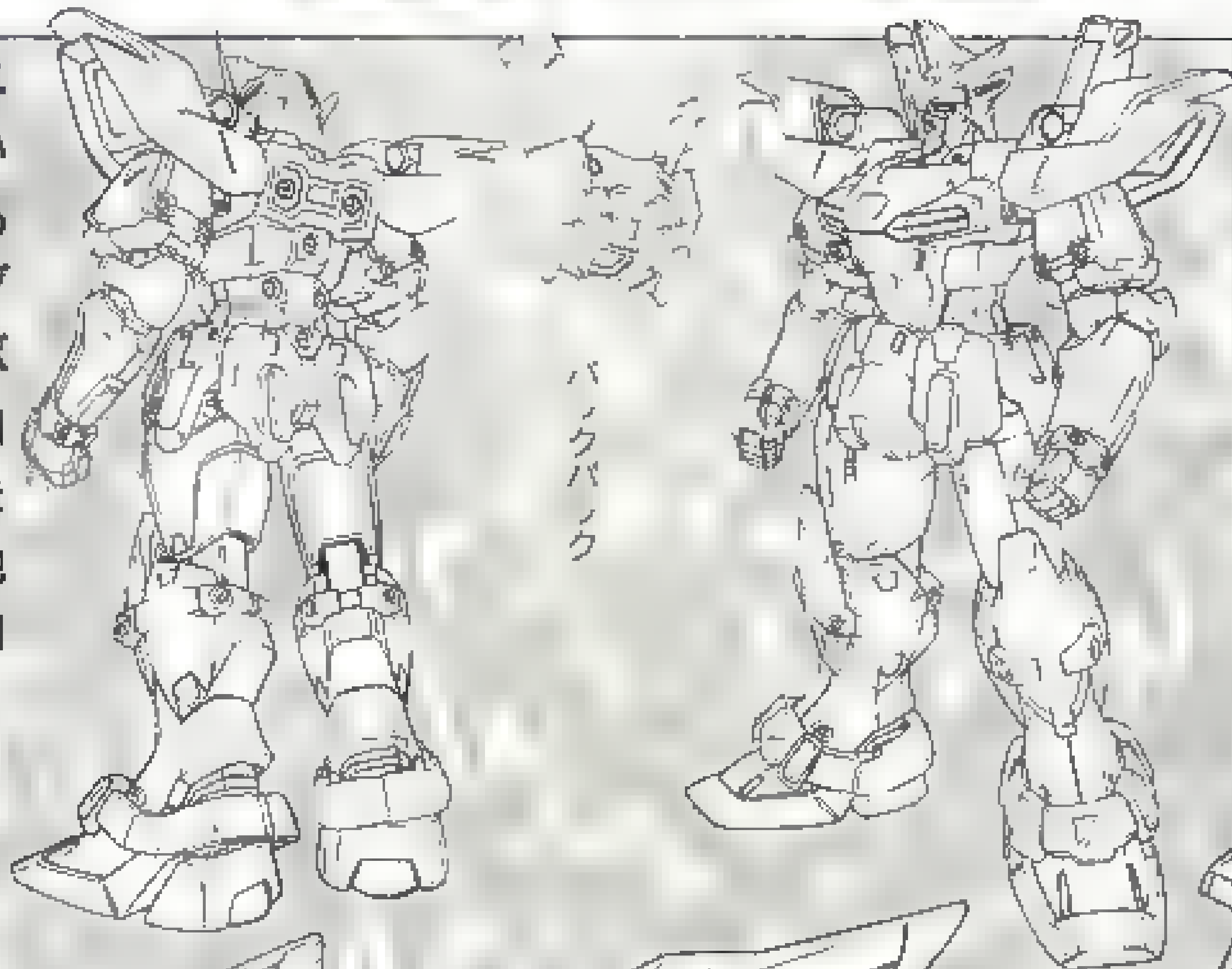


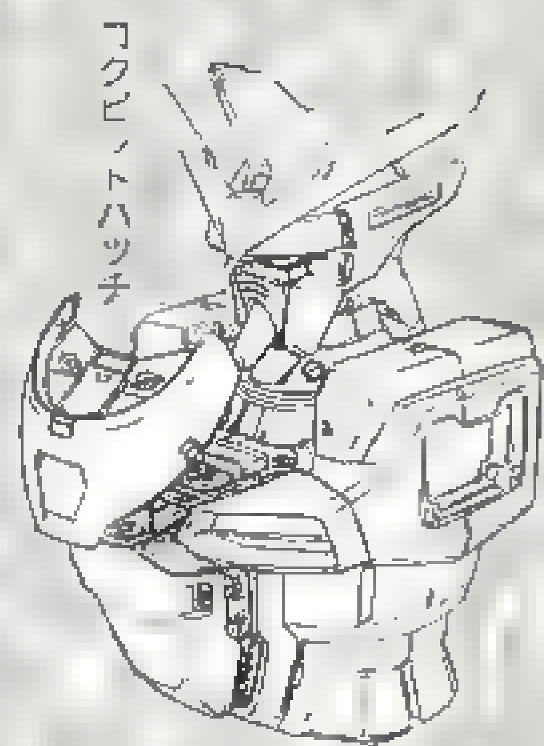


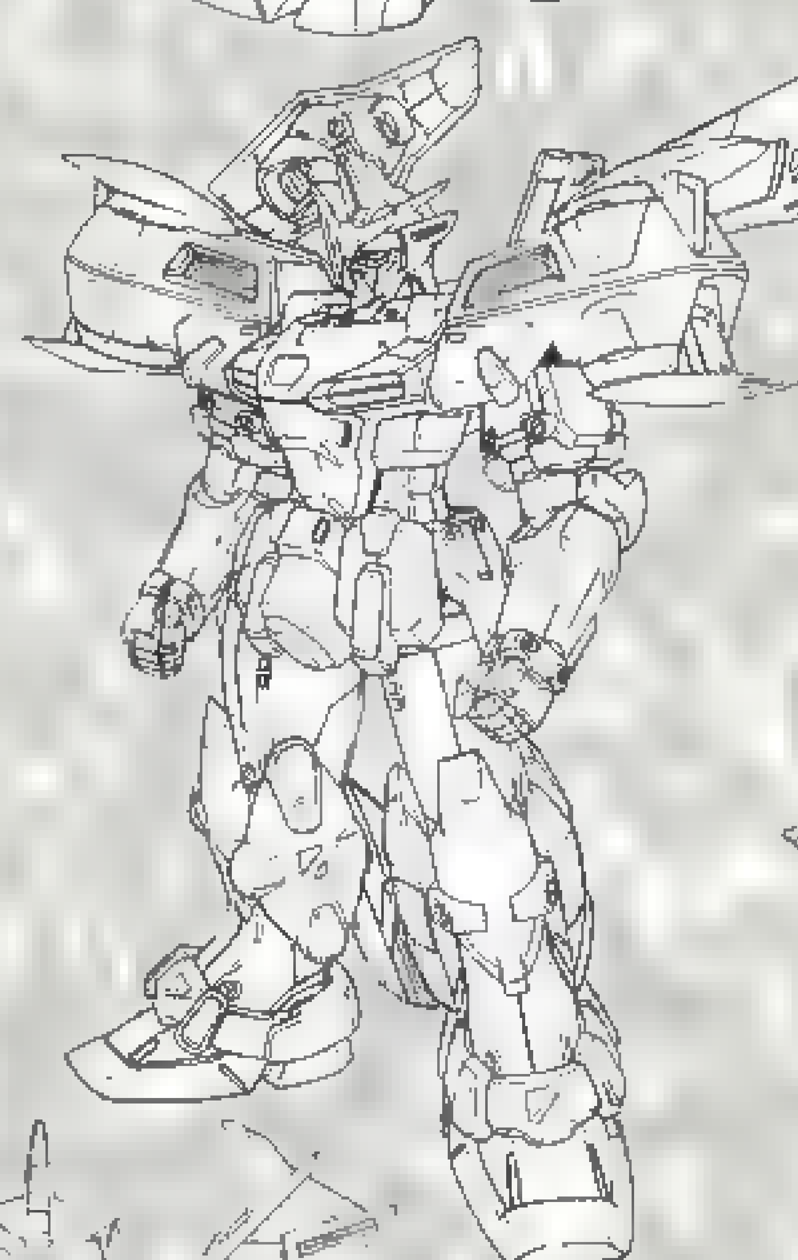
OZ-00MS2B SPEC
頭頂高・17.4m／本体重量・8.2t／武装・バルカン×2、ビームサーベル×2、ヒートロッド、メガキャノン

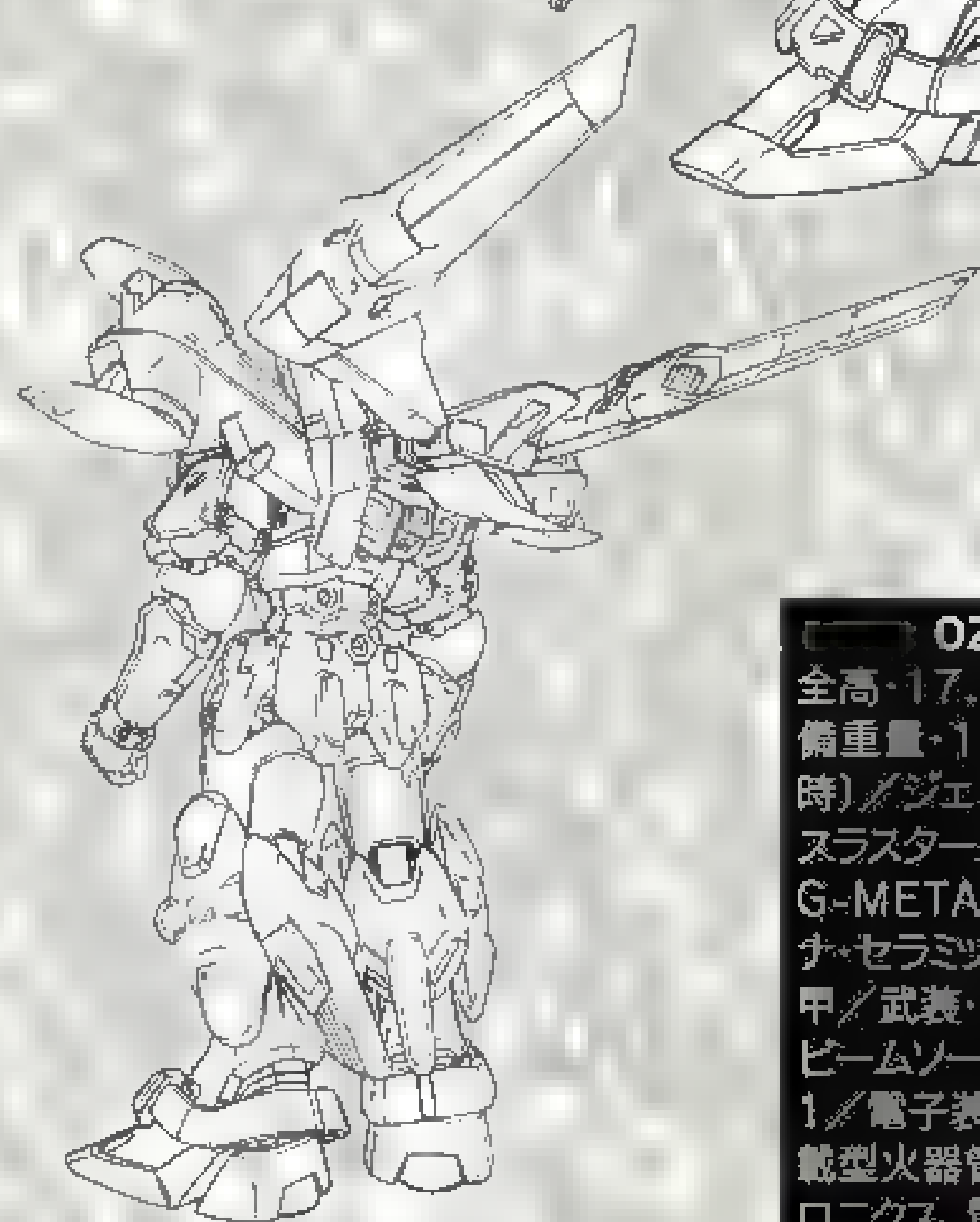
資源工業都市衛星MO-Vが「Gユニットシステムプロジェクト」に基づいて開発したMS。Gユニットとは、あらゆる状況に対応するため、ガンダム本体をコアとして、機体各所のボルトジョイントで装備を換装するコンセプトシステムのことである。つまりガンダムジェミナスは、宇宙用、地上用など、無限の発展性を持ったMSなのである。

OZX-GU01A
ガンダムジェミナス01













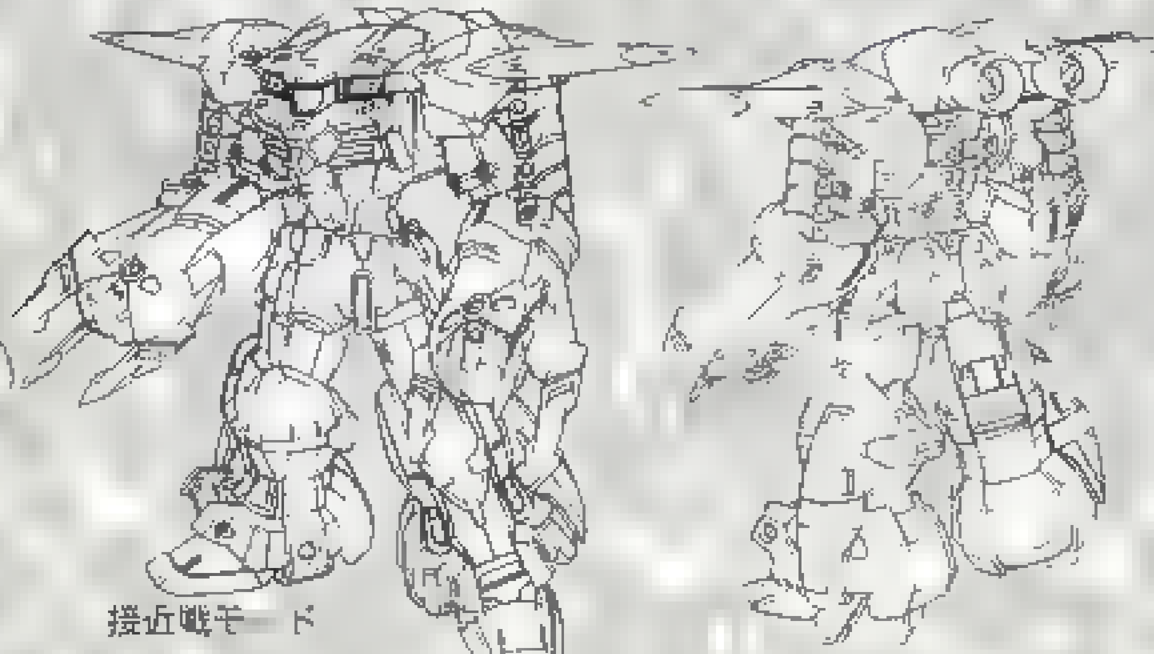
OZX-GU01A SPEC

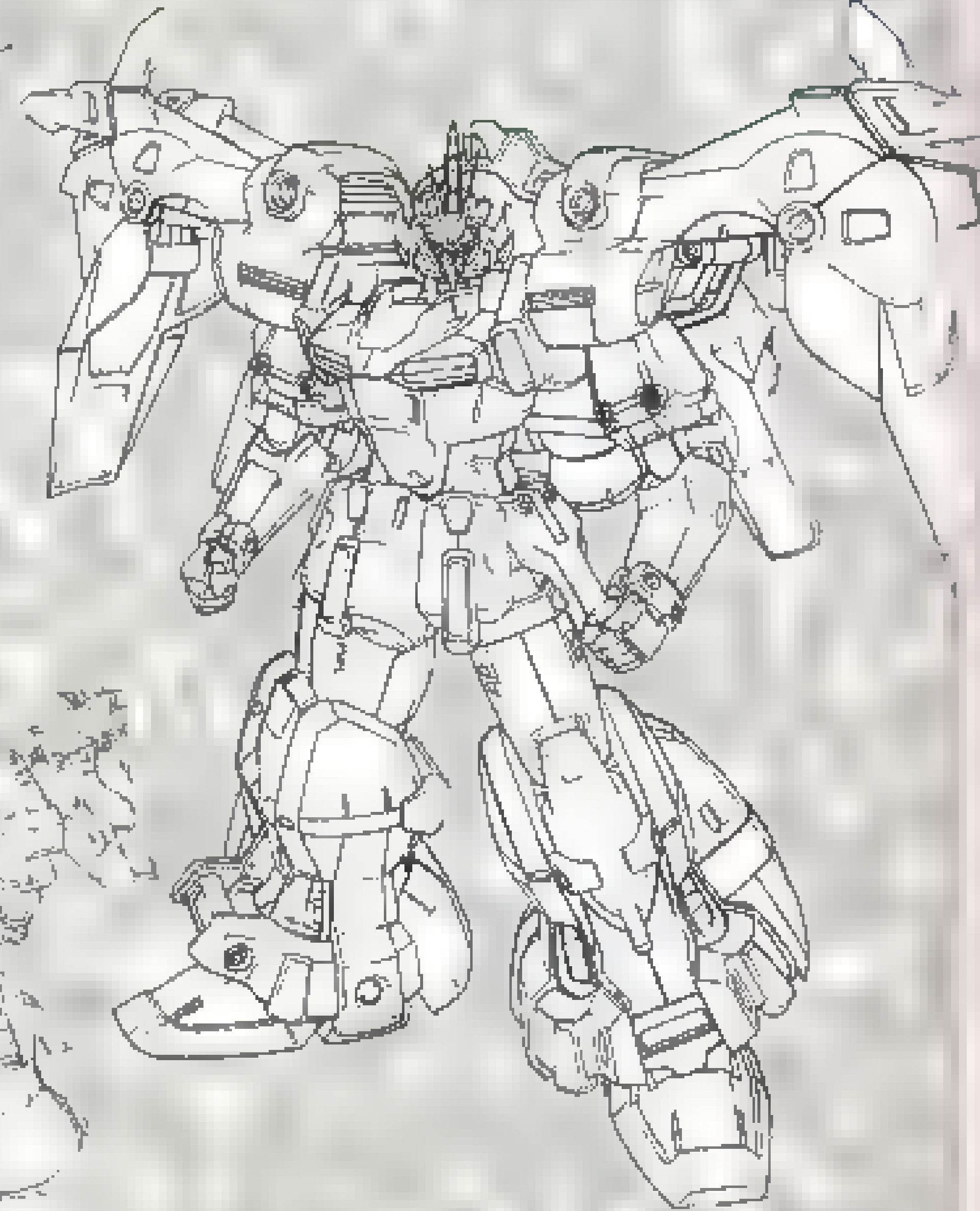
全高・17.3m／機体重量・7.9t／全備重量・10.2t(宇宙用ユニット装着時)／ジェネレータ出力・6479kw／スラスター総推力・96365kg／材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)ルナ・セラミック、ファインケブラー複合装甲／武装・アクセラレートライフル×1、ビームソード×2、Gユニットシールド×1／電子装備・レーザー通信機、A.I搭載型火器管制システム、三次元モストロニクス、質量感応型索敵システム

OZ-10VMSX
ガンダムアスクレプオス









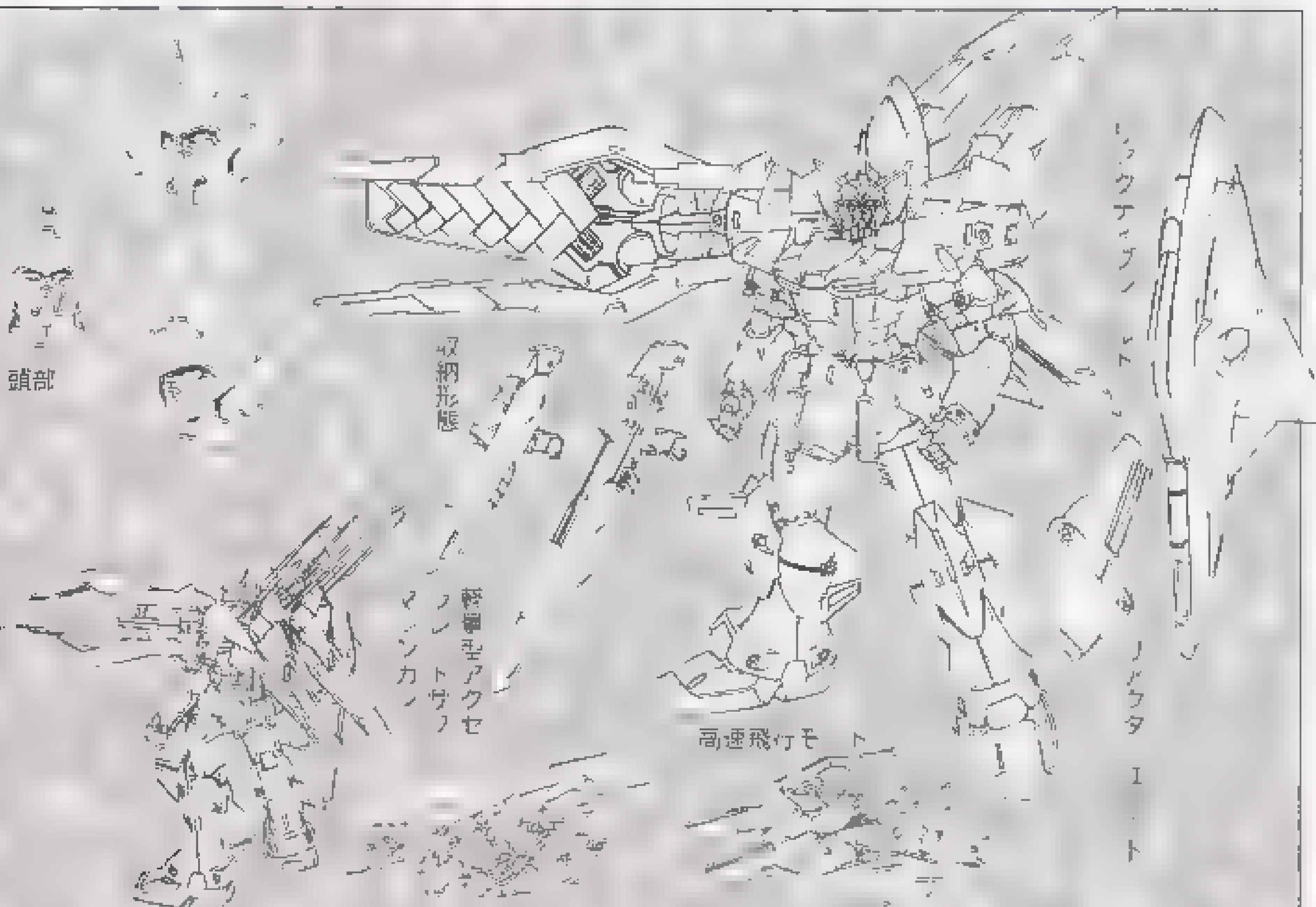
OZ-10VMSX SPEC

全高・18.2m(接近戦モード時16.7m)／機体重量・12.8t／ジェネレータ出力・7935kw／スラスター総推力・127940kg／材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)チタニウム合金／武装・ビームソード×2、パイソンクロー×2、ラピッドショット×4／装備・ハイトルクスラスター×4、プロペラントレッグタンク／電子装備・アクティブジャマー、全方位アクティブスキャナー

ガンダムジェミナス02を奪取した謎の戦闘部隊「OZプライズ」が改造した高機動強襲型MS。ジェミナス01が装備の換装によって汎用性を持たせているのと対照的に、変形することで戦況に対応する。「ジェミナス」をベースにしてるため基本性能も極めて優秀で、宇宙空間はもちろん、地上、空中、特に水中戦で優れた能力を発揮する。

OZX-GU01LOB
ガンダムエルオーブースター

OZプライズのアスクレプオスに対抗するため、MO-Vの技術陣が開発した「システム03L.O.B」の試作一号機。宇宙空間を高速で移動するため、索敵能力が強化されている。各所に装備されたスラスターによって高速運動性を確保しており、両肩バインダーに装備された大型ビーム兵器などにより遠距離攻撃能力も向上している。

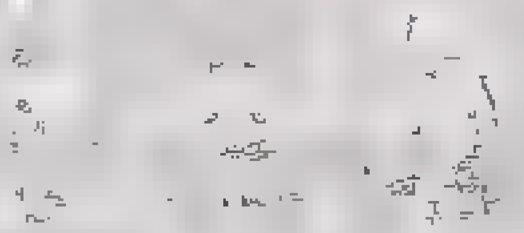


OZX-GU01LOB SPEC
全高・22.3m(高速飛行形モード時26.4m)/機体重量23.8t/ジェネレータ出力・14099kw/スラスター総推力・231840kg/材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)/武装・スラストビームキャノン×2、ビームソード×2、軽量型アクセラレートサブマシンガン×1、リアクティブシールド×1/装備・リアクターユニット、スラストシザース、三次元ドップラーレーダー、メインスラスター、アクティブスラスター

OZ-15AGX
ハイドラガンダム

本来は地球に降下した5機のガンダムの対抗兵器として開発されていた精神感応型可変高機動試作MS。パイロットの精神と直結したセンサーシステムで空間的に敵の位置を把握し、目標に意識を向けただけで攻撃が可能。下半身全体を推進システムとするMA形態への変形により、高機動戦闘が可能となる。

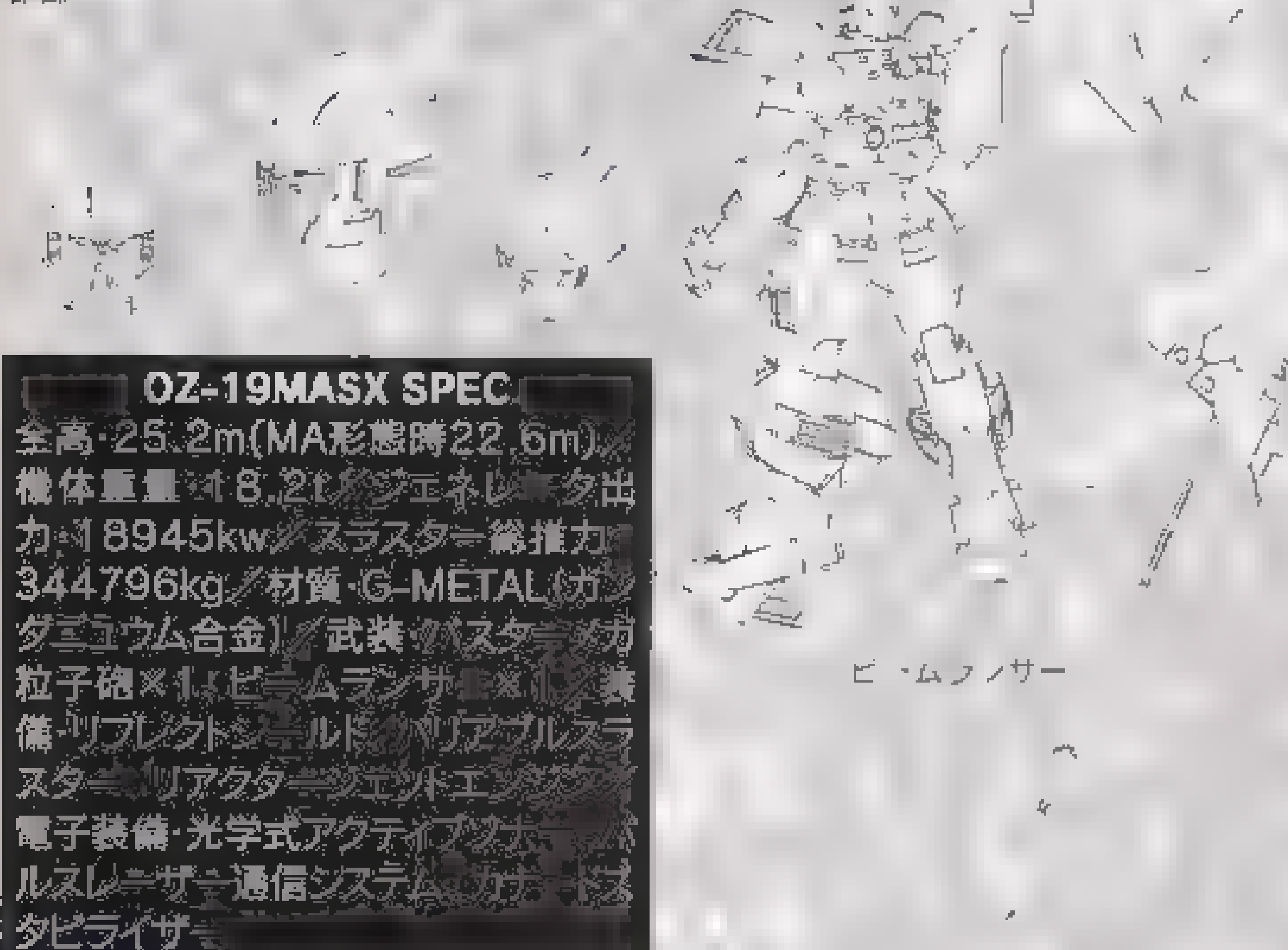




OZ-15AGX SPEC
全高・24.96m(高出力モード時19.4m)/機体重量・21.7t/ジェネレータ出力・15965kw/スラスター総推力・316950kg/材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)、チタニウム合金/武装・バスターカノン×1、ビームサーベル×1、EMFシールド×1、ショルダークロー×2/装備・メインスラスター×5、レッグバーニア×2、サブスラスター×4、スライドアーマー/電子装備・複合センサーシステム、ステルスジャマー

OZ-19MASX
ガンダムグリープ

領域を問わず高機動で稼働できるよう開発された究極のMS。パイロットとの神経接続により、機体を自在に制御するMSCS(精神同調型操縦システム)を採用している。可変システムによって格闘戦専用MSとして、超高速機動(宇宙空間で24000m/s)MAとして、また、中間形態アサルトモードでは高い防御能力と敏捷性を発揮する。



OZ-19MASX SPEC
全高・25.2m(MA形態時22.6m)/機体重量・18.2t/ジェネレータ出力・18945kw/スラスター総推力・344796kg/材質・G-METAL(ガンダニュウム合金)/武装・バスターメガ粒子砲×1、ビームランサー×1/装備・リフレクトシールド、バリアブルスラスター、リアクタージェントエンジン/電子装備・光学式アクティブスキャナー、パルスレーザー通信システム、ガードスタビライザー



ガンダムエルオーブースター〜ガンダムグリープ

機動新世紀ガンダムX

ガンダムX

一撃でコロニーすらも破壊してしまうサテライトキャノンを装備した旧連邦軍の最強のMS。月面に設置された太陽発電システムとスーパーマイクロウェーブによって接続され、常時、高出力を得ることを可能にしている。また、ニュータイプの戦闘能力を最大限に発揮するフラッシュシステムをも搭載し、無人機であるGビットを遠隔操作することができる。

GX-9900 ガンダムX

シールド・バスター・ライフル

ビームソード

ガンダムXを操縦する鍵となるGコントローラ

サテライトキャノン

コクピット

GX-9900 SPEC
頭頂高：17.1m／本体重量：7.5t／武装：サテライトキャノン、シールドバスターライフル、大型ビームソード、ブレストバルカン×4

アフターウォーのMS

第七次宇宙戦争。それはスペースコロニー、クラウド9の独立運動に端を発する、地球と宇宙コロニーの全面戦争だった。

クラウド9は宇宙革命軍を名乗り、徹底抗戦を展開。連邦に反目する他の宇宙コロニーをも巻き込み、戦火は地球圏全域に及んだ。

初期の激戦が終息して8ヶ月あまりの膠着状態が続いた後、革命軍は戦局を打開すべく「コロニー落とし」を計画。連邦軍の軍事拠点がある南米に狙いを定め、降伏を迫った。

それに対して、連邦は抗戦を決定。決戦兵器である「ガンダム」およびニュータイプ（以下NT）部隊を投入し、地球に迫るコロニーを迎撃する。しかし、その際に使用されたサテライト・キャノンの威力に脅威を感じた革命軍は、新たに数十基のコロニーシリンダーを地球に差し向ける。

コロニーシリンダーのほとんどは地球に落着し、それによって大災害が地表を襲った。地球環境は破壊され尽くし、革命軍も多くのコロニーを喪失した。

この戦いのため、100億を誇った総人口は9800万人前後まで激減してしまった。戦争は、勝者のないまま終結を迎えた。

第七次宇宙戦争において投入されたMSは、連邦軍が開発したGX、GW、GTなどのF（フラッシュ）システム搭載機と、ドートレス、ドーシート、ドートップなどのドー系の量産型。そして、革命軍が擁するNT専用MAフェブラルやMAグランディーネ、ジェニス、セプテム、オクト・エイプなどの量産型である。

連邦が開発したFシステム搭載機は、NTの搭乗を前提として開発されており、ビットMSのコントロールや、S（サテライト）システムへの機体登録などを行うことで、決戦兵器」として のポテンシャルを発揮する。

革命軍もまた、NT専用兵器として、フェブラルや量産型MSの他にも、「ライラック作戦」のためにベルティゴ、パトゥーリアなどを地上に降下させているが、それらのほとんどは稼働することなく終戦を迎えている。

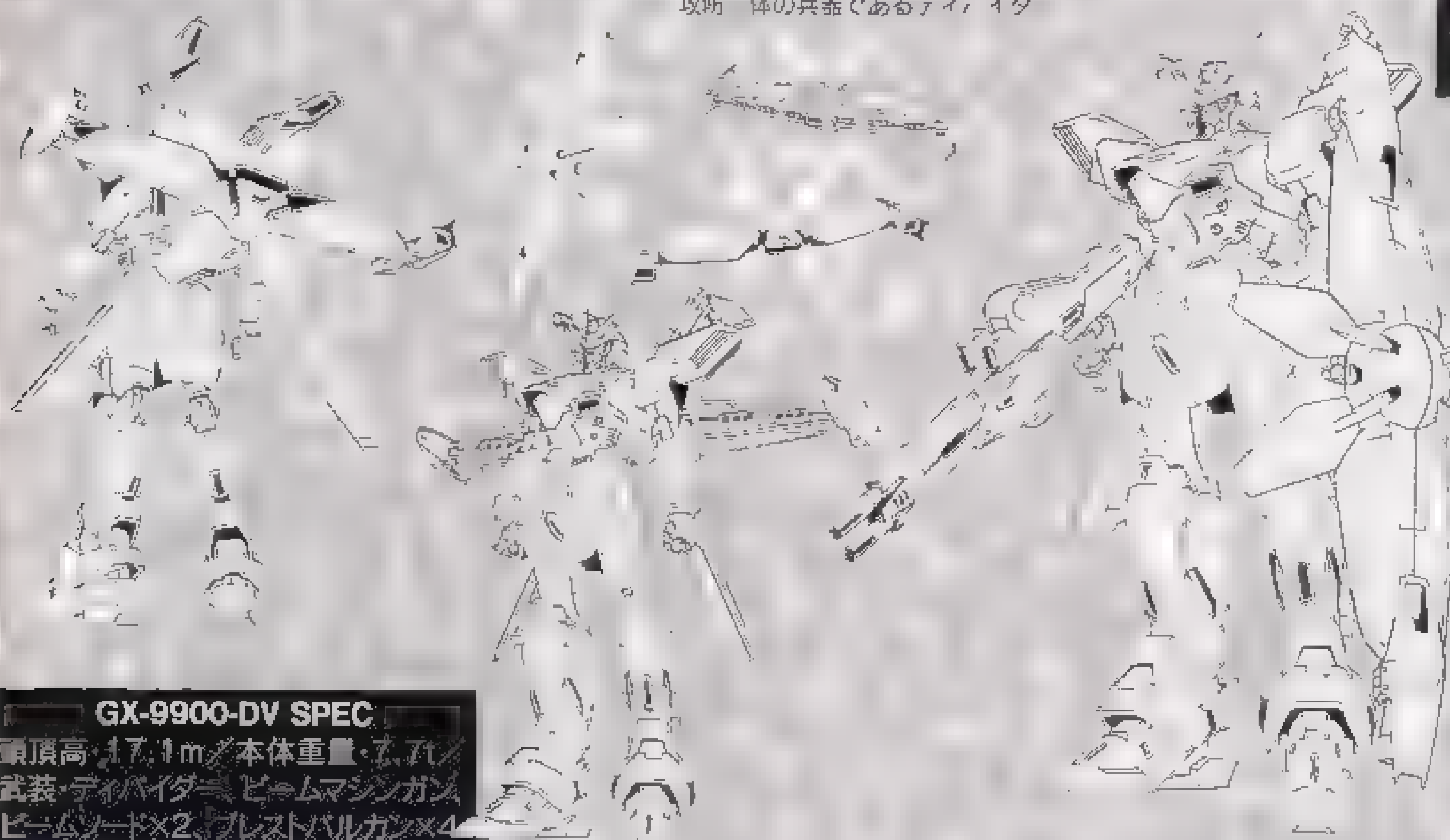
AW（アフターウォー）15年。荒野と化した地球では、人類史上最大の悲劇を生き延びた人々が復興を遂げようとしていた。しかし、連邦と革命軍の亡霊たちが、再び地球圏の覇権を争うため、ともに暗躍を開始していた。

新たに軍備を拡張し、組織を立て直した連邦軍の残党は、宇宙に打って出る機会を窺っていた。一方、革命軍残党もまた、クラウド9を拠点として新宇宙革命軍を設立。再び、地球侵攻の準備を進めていたのであった。

そんな中、MSのジャンク屋を営む戦争孤児の少年ガロード・ランは、ひょんなことから、NTの少女ティファ・アディールと出会う。そして、彼女の導きによって、かつて、史上最大の悲劇を引き起こしたガンダムXを手に入れてしまったガロードは、否応なしに、新連邦と新革命軍の暗闘に巻き込まれていくのだった……。

GX-9900-DV
ガンダムXディバイダー

フリーデンの天才メカニックマン、キッド・サルサミルによって改修を受けたGX。展開式のシールドとMA用大口径スラスター、そして多連装ビーム砲をもちいて作り上げられた「ディバイダー」と呼称される盾を装備し、攻撃、防御、機動性が高められている。

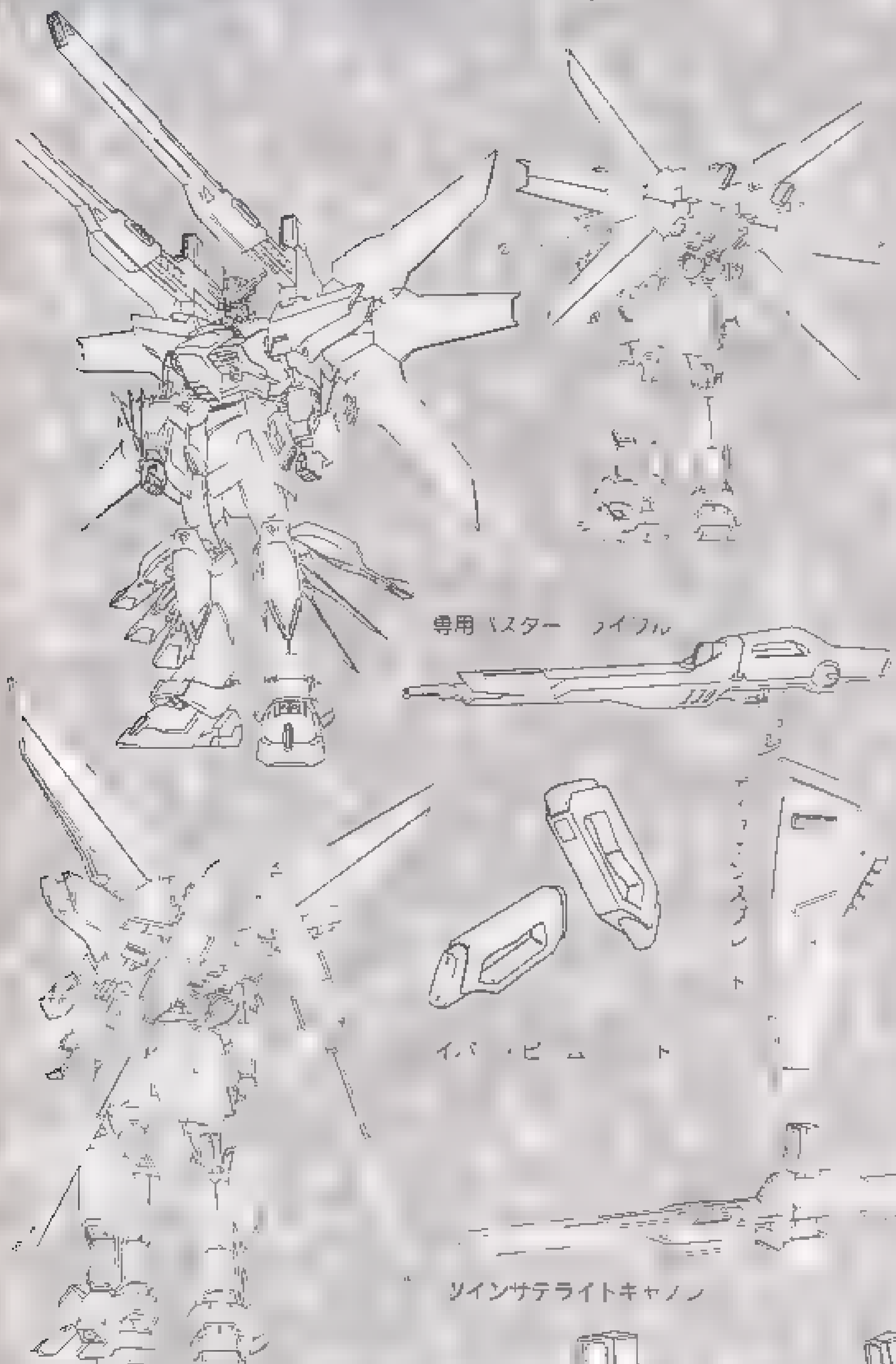


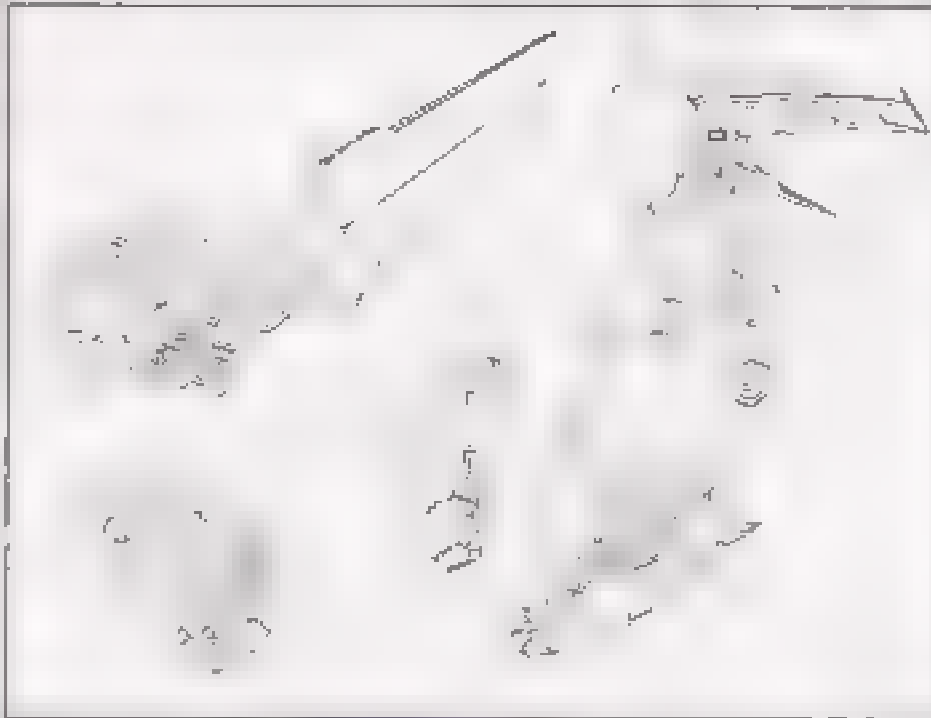


GX-9900-DV SPEC
頭頂高・17.1m／本体重量・7.7t／武装・ディバイダー、ビームマシンガン、ビームソード×2、ブレストバルカン×4

GX-9901-DX
ガンダムダブルエックス

ガンダムXをベースに新連邦軍が自らの力の象徴とするために開発した機体。リフレクターの大型化やエネルギー容量の拡大、さらに冷却効率の向上などによって強化された「サテライトシステムMk-Ⅱ」を搭載している。また、砲門も2門となって両肩に装備されるようになり、その威力はGXの2倍近くにいたっている。





GX-9901-DX SPEC
頭頂高・17.0m／本体重量・7.8t／武装・ツインサテライトキャノン、DX専用バスターライフル、ハイパービームソード×2、ブレストランチャー×2、ヘッドバルカン×2、ディフェンスプレート

Gファルコン

旧連邦軍が開発していたガンダムタイプMSの支援メカ。MSを内部に収容して高速で移動することが可能な、MSキャリアータイプの高機動型戦闘機。開発途中で放棄されていたものを、サテリコンが回収、完成させ運用していた。

G-FALCON SPEC
全長・18.8m(DX収納時25.6m)／本体重量・6.1t(DX収納時13.9t)／武装・拡散ビーム砲×2、バルカン砲×2、赤外線ホーミングミサイル×10

GW-9800
ガンダムエアマスター

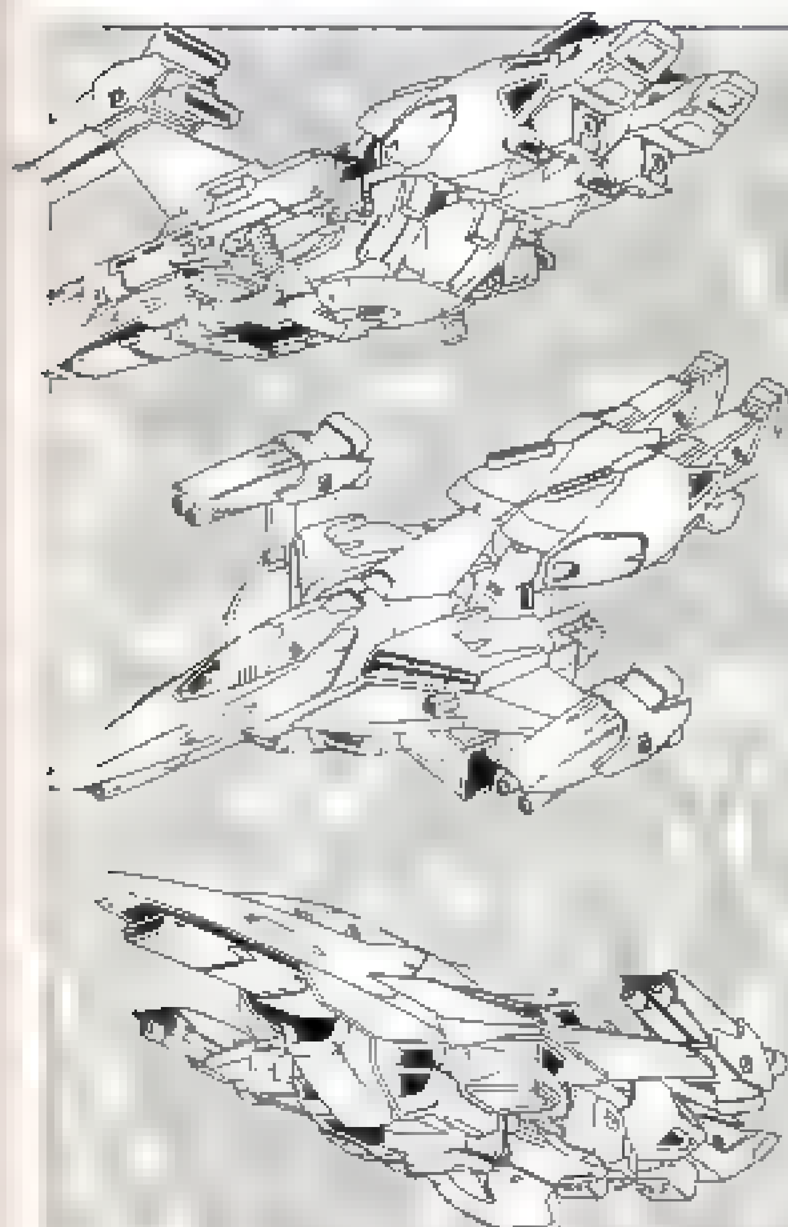
旧連邦軍がガンダムXに先駆けて開発した高機動可変飛行型MS。他のガンダムに比べると、火力や耐久力の点では劣るが被撃破率はもっとも低く、前大戦の決戦時にも縦横無尽の働きをみせた。

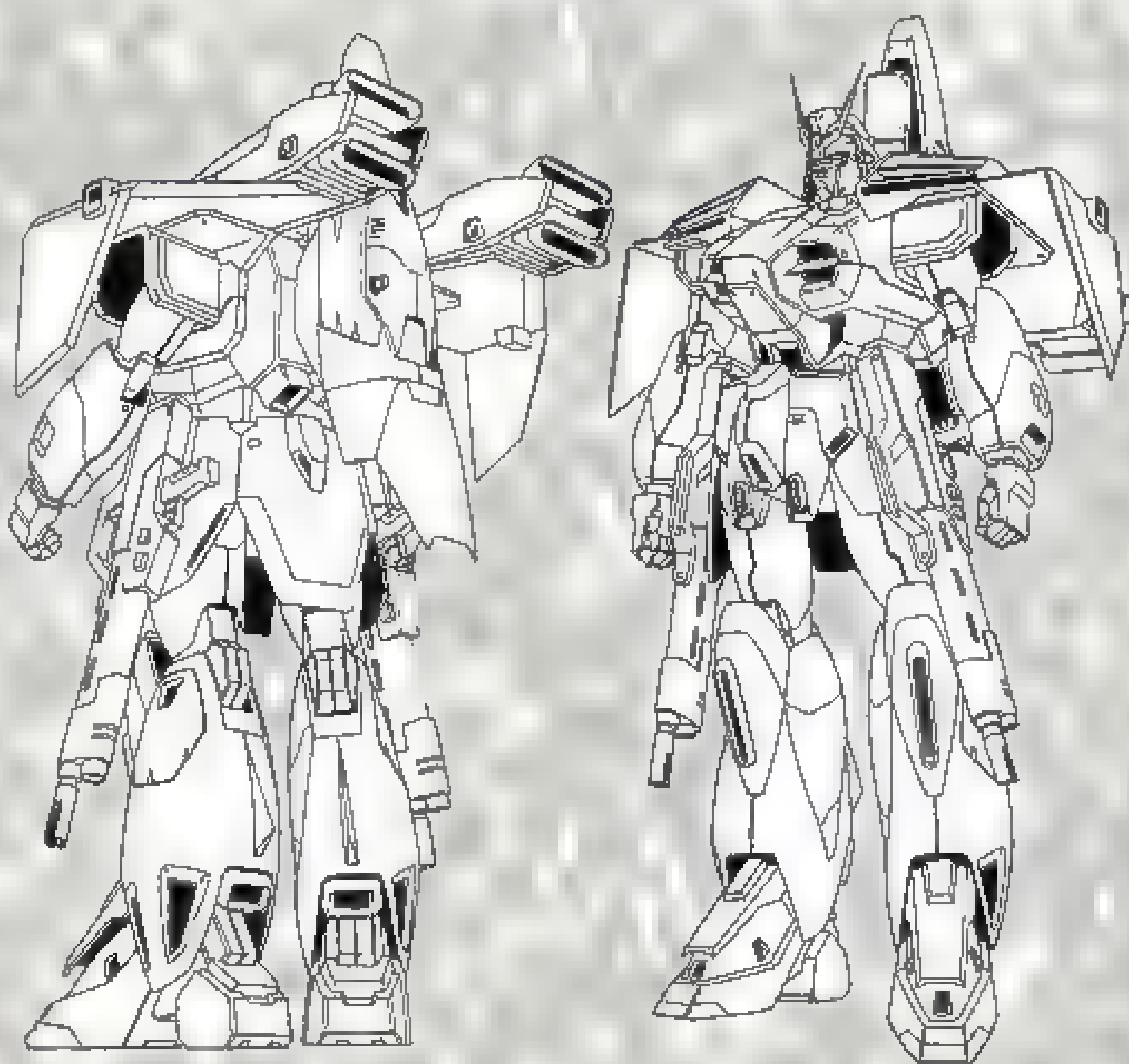
GW-9800 SPEC
頭頂高・17.2t／本体重量・6.9t／武装・バスターライフル×2、ノーズバルカン×2、ヘッドバルカン×2

GT-9600
ガンダムレオパルド

エアマスターと同じくガンダムXより以前に開発された機体。多数の武器と厚い装甲を備えた重戦闘用MS。主武装は、左肩に装備されたインナーアームガトリングだが、これは使用時に左腕を収容、一体化する形で用いられる。

GT-9600 SPEC
頭頂高・16.8m／本体重量・8.5t／武装・インナーアームガトリング、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、ヘッドバルカン×2、ヘッドキャノン×2、グレネードランチャー×6、ビームナイフ





GW-9800-B
ガンダムエアマスターバースト

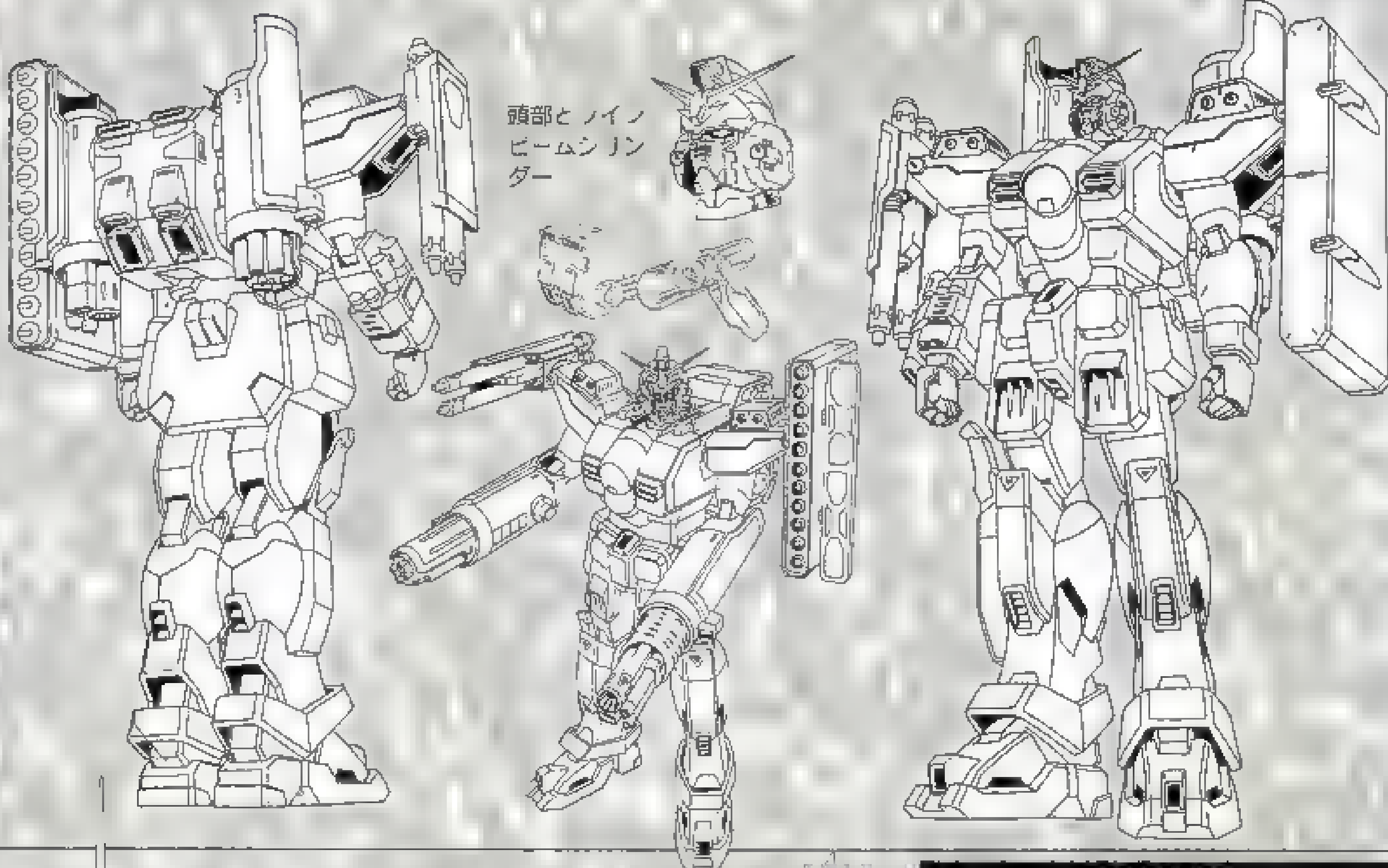
エアマスターの最大の特徴である、機動性の向上を目的に改修された機体。さらに武装面においても強化が図られ、ファイターノーズ部に1門、ブースター部に計4門のビームキャノンが追加されている。

GW-9800-B SPEC
頭頂高：17.3m／本体重量：7.2t／武装：バスターライフル×2、ノーズビームキャノン×2、ブースタービームキャノン×4、ヘッドバルカン×2

GX-9600-D
ガンダムレオパルドデストロイ

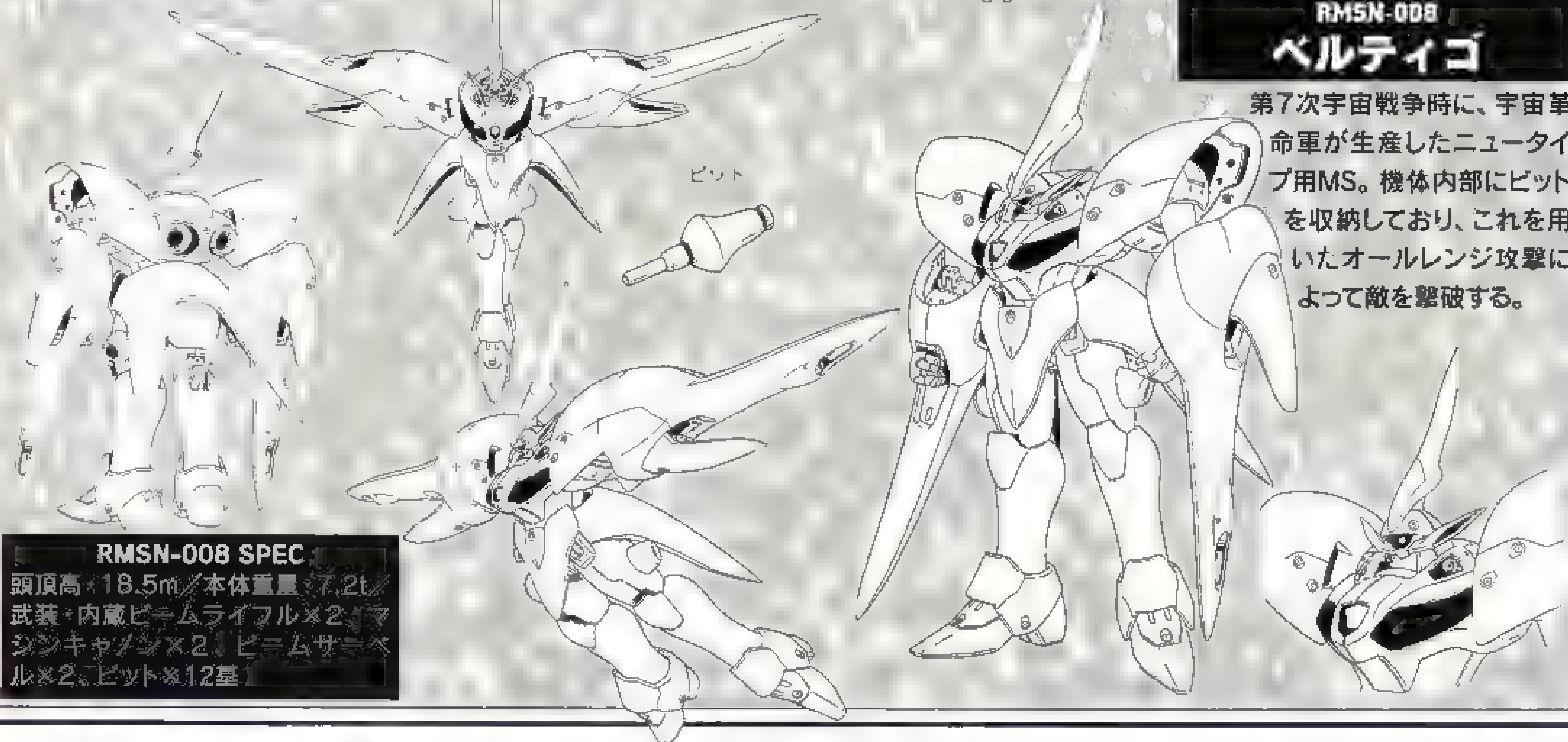
ガンダムレオパルドを改良する形で製作された機体。従来のインナーアームガトリングと同等の威力をもつツインビームシリンダーを両腕に装備し、攻撃力がさらに向上されている。また、頭部も以前の物とは変更されている。

GT-9600-D SPEC
頭頂高：16.8m／本体重量：8.6t／武装：ツインビームシリンダー×2、リストビーム砲×5、ブレストガトリング×2、ホーネットミサイル×2、11連ミサイルポッド、ヘッドビーム砲×2、ビームキャノン×2、ビームナイフ、ショルダーランチャー×4



RMSN-008
ベルティゴ

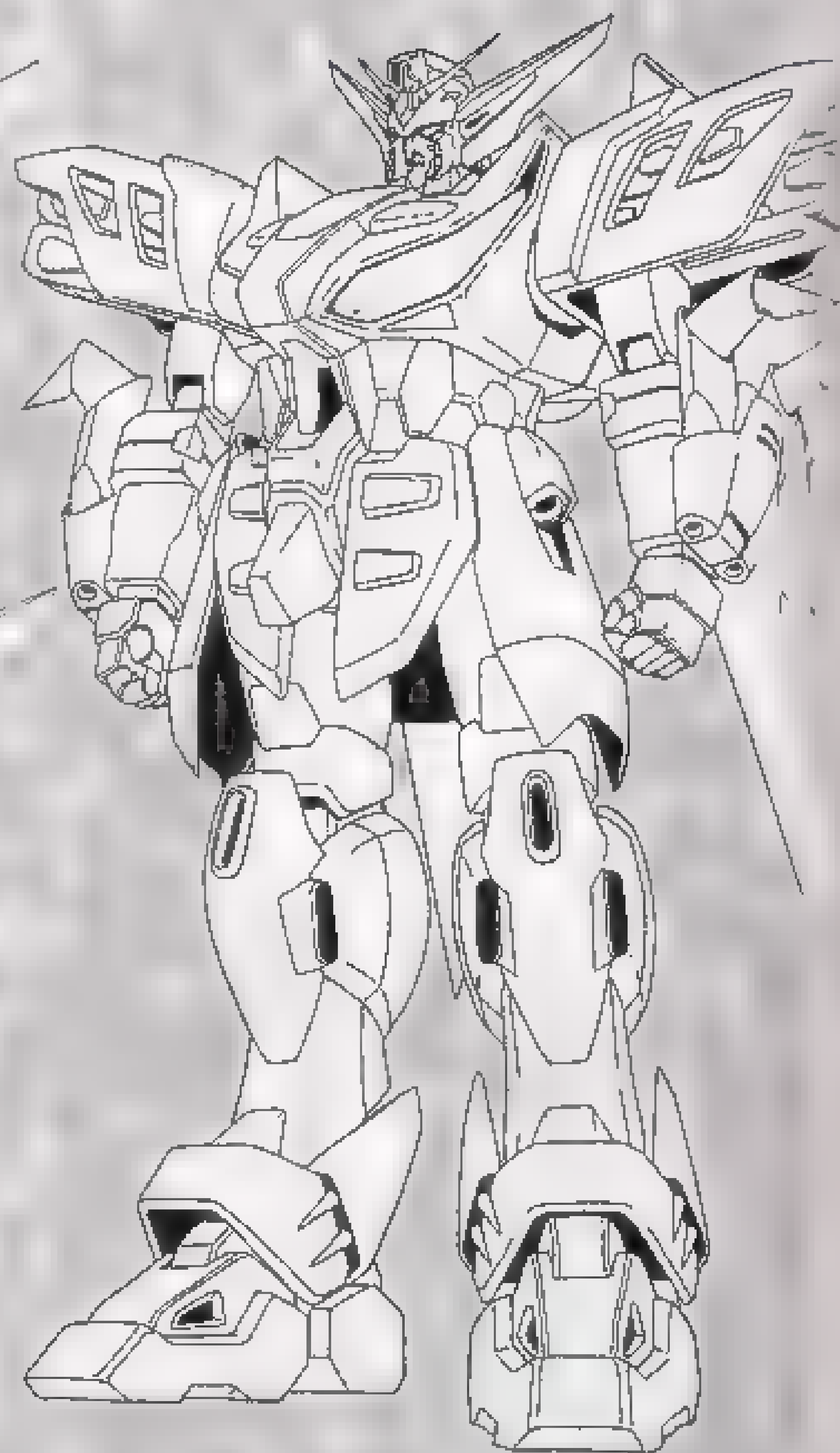
第7次宇宙戦争時に、宇宙革命軍が生産したニュータイプ用MS。機体内部にビットを収納しており、これを用いたオールレンジ攻撃によって敵を撃破する。



RMSN-008 SPEC
頭頂高：18.5m／本体重量：7.2t／武装：内蔵ビームライフル×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル×2、ビット×12基



NRX-0013 ガンダムヴァサーゴ

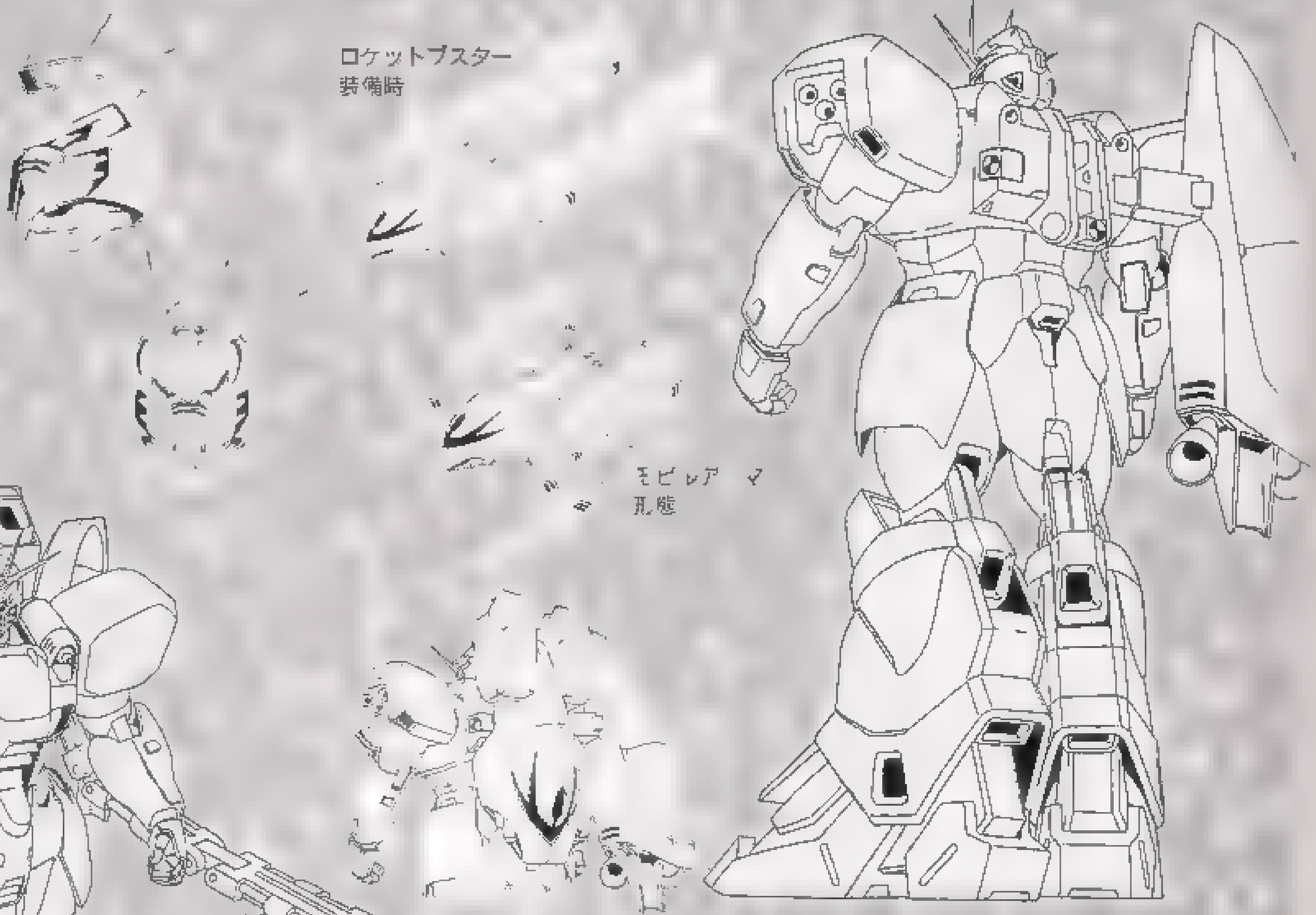


戦後、連邦の残党である政府再建委員会が開発したMS。フラッシュシステムを搭載するが、専用のビットMSは製造されていない。腹部に装備されたメガソニック砲の威力は絶大で、使用する場合はストライククローで機体を固定してから砲撃する。

NRX-0013 SPEC
頭頂高：17.8m／本体重量：8.1t／武装：メガソニック砲、ビームサーベル／ストライククロー×2／クロービーム砲×2／ヘッドバルカン×2

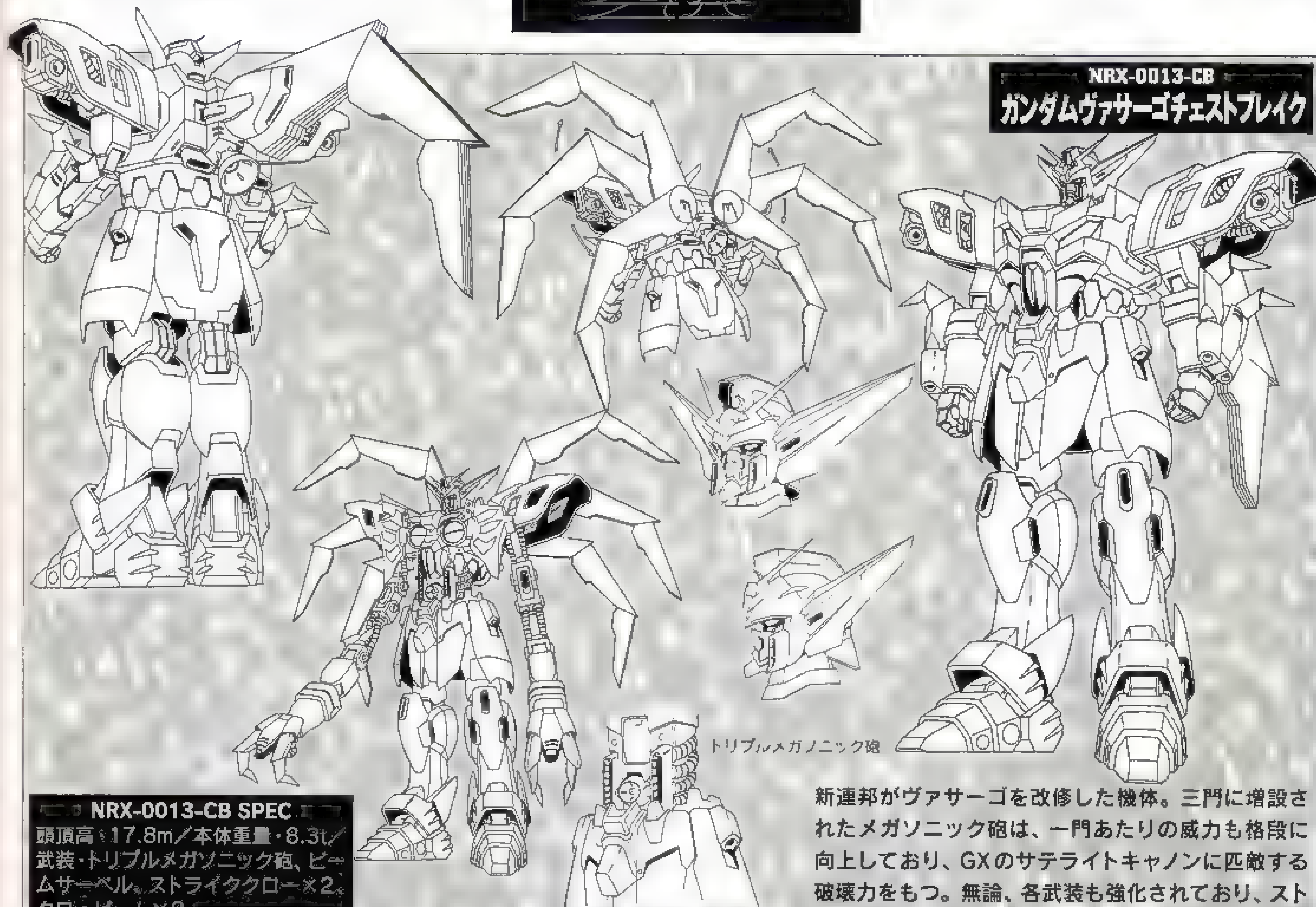
NRX-0015 ガンダムアシュタロン

戦後、連邦の残党である政府再建委員会が開発したMS。MAへの変形を可能とするトランスシステムを装備。ヴァサーゴとのコンビネーションが可能なほどの出力を持ち、巨大なアトミックシザースは近接戦闘時に威力を発揮するほか、MA形態時にも使用できる。



NRX-0015 SPEC
頭頂高：19.5m／本体重量：10.2t／武装：アトミックシザース×2／シザースビーム砲×2／ビームサーベル／ブレスビーム砲×4

NRX-0013-CB
ガンダムヴァサーゴチェストブレイク



新連邦がヴァサーゴを改修した機体。三門に増設されたメガソニック砲は、一門あたりの威力も格段に向上しており、GXのサテライトキャノンに匹敵する破壊力をもつ。無論、各武装も強化されており、ストライククローやクロービームも出力が向上している。

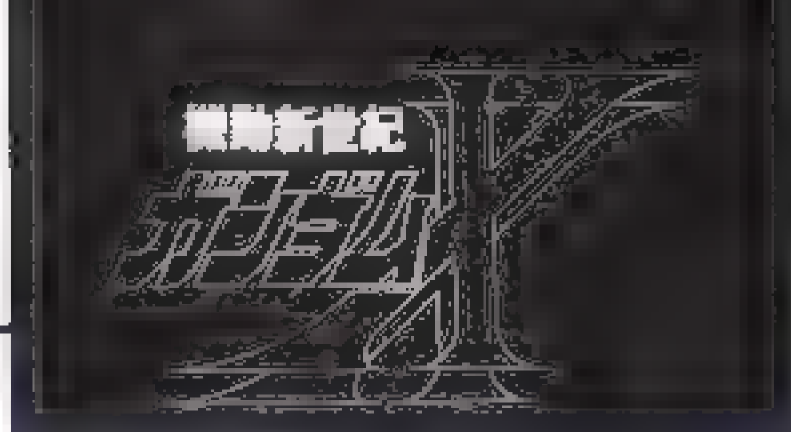
NRX-0013-CB SPEC
頭頂高・17.8m/本体重量・8.3t/武装・トリプルメガソニック砲、ビームサーベル、ストライククロー×2、クロービーム×2

NRX-0015-HC
ガンダムアシュタロンハーミットクラブ

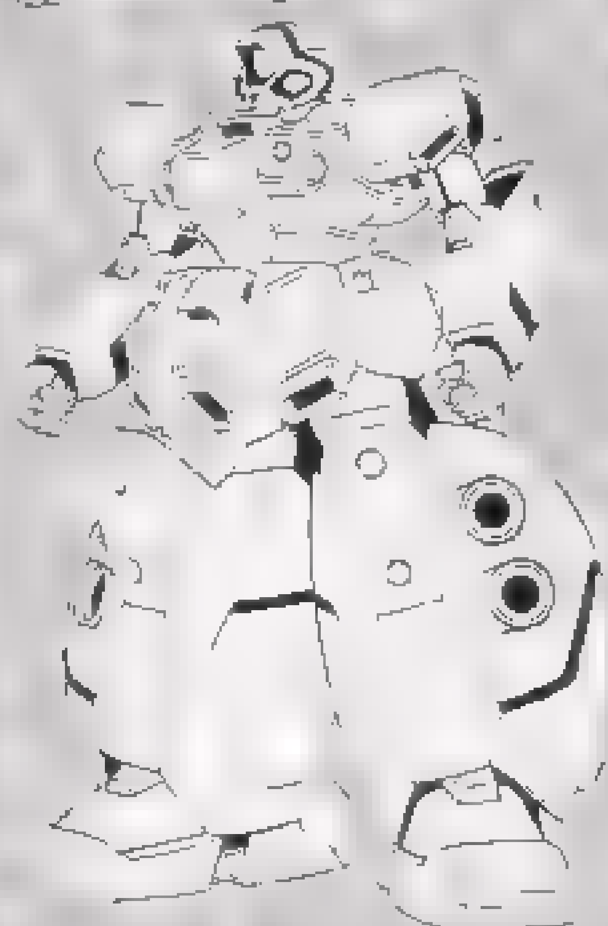
新連邦がアシュタロンを改修した機体で、アトミックシザースがギガンティックシザースへと強化されている。また、バックパックも巨大化、強化されており、MAに変形した場合、耐弾性が飛躍的に向上するのみならず、機動性も飛躍的に向上している。ちなみにハーミットクラブとはヤドカリの意味。



NRX-0015-HC SPEC
頭頂高・19.5m/本体重量・12.0t/武装・ギガンティックシザース×2、シザースビームキャノン×2、マシンキャノン×2、ビームサーベル、増設型サテライトランチャー(MA時)



DT-6800HM
ドートレスHM ファイヤーワラビー



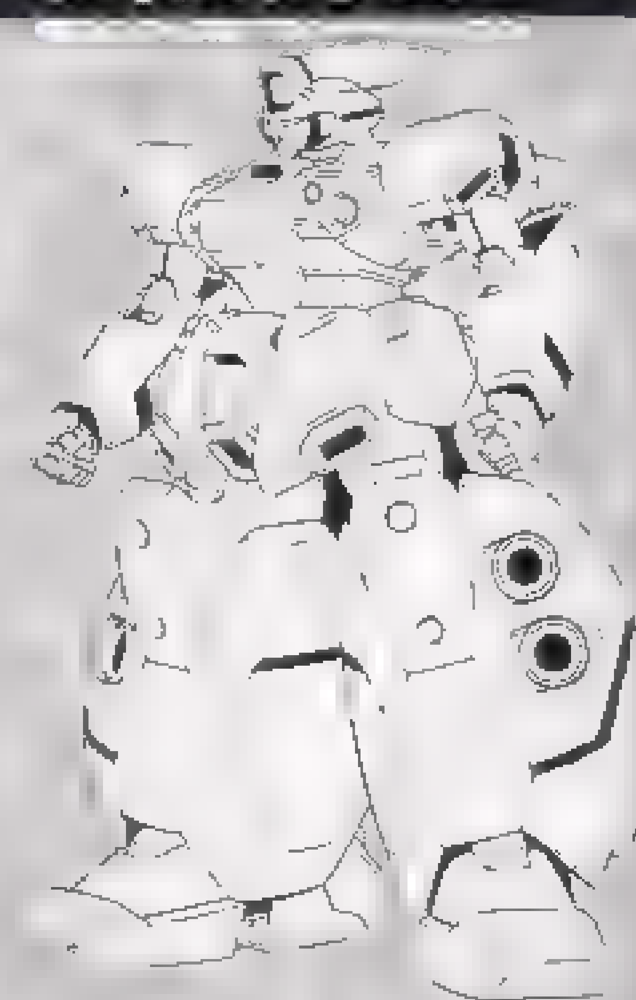


旧連邦が開発したドートレスの高機動タイプMS。ザコットー味が使用していた。ホバーによる陸上高速移動が可能。

頭頂高：16.3m／本体重量：8.0t／武装：90mmマシンガン、ビームサーベル等

DT-6800HMC
ドートレスHMC ワイズワラビー

旧連邦が開発したドートレス高機動タイプの指揮官機。戦後、ザコットー味がレストアした機体で、エニルが搭乗していた。



頭頂高：16.3m／本体重量：8.0t／武装：90mmマシンガン、ビームサーベル等

NR-001
バリエント





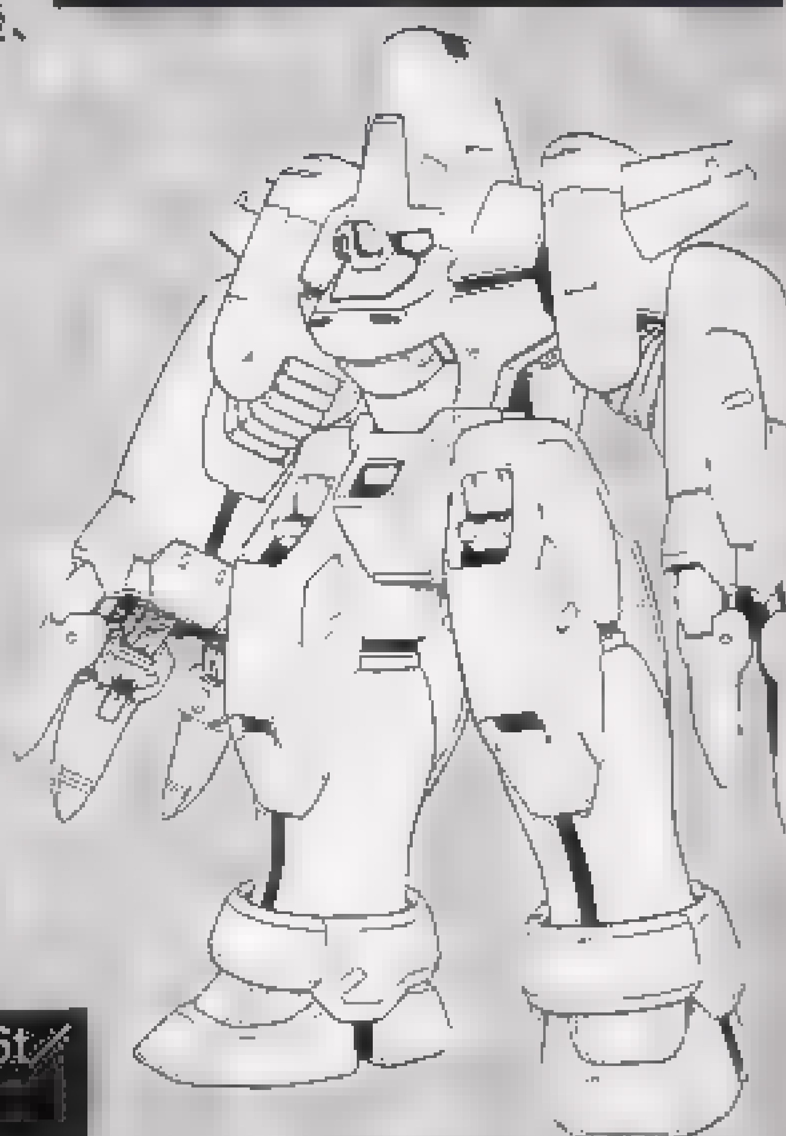
頭頂高：17.0m／本体重量：6.2t／武装：ビームライフル、ビームサーベル×2、ミサイル×4

新連邦が戦後初めて量産したMS。先の宇宙戦争で喪失した航空戦力補充の意味もあり、飛行性能が充実している。

DTM-7200
ドーシートII

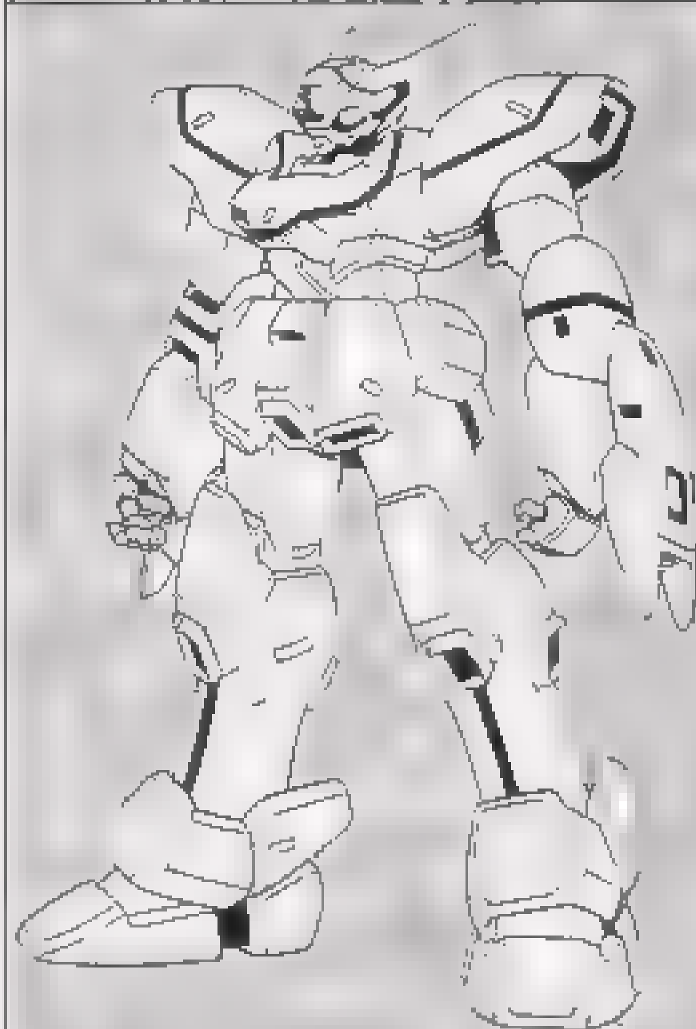
旧連邦が開発した水陸両用のMS。ドーシートの改良型でクローアームが強化されている。戦後、ルマーク一味が使用していた。

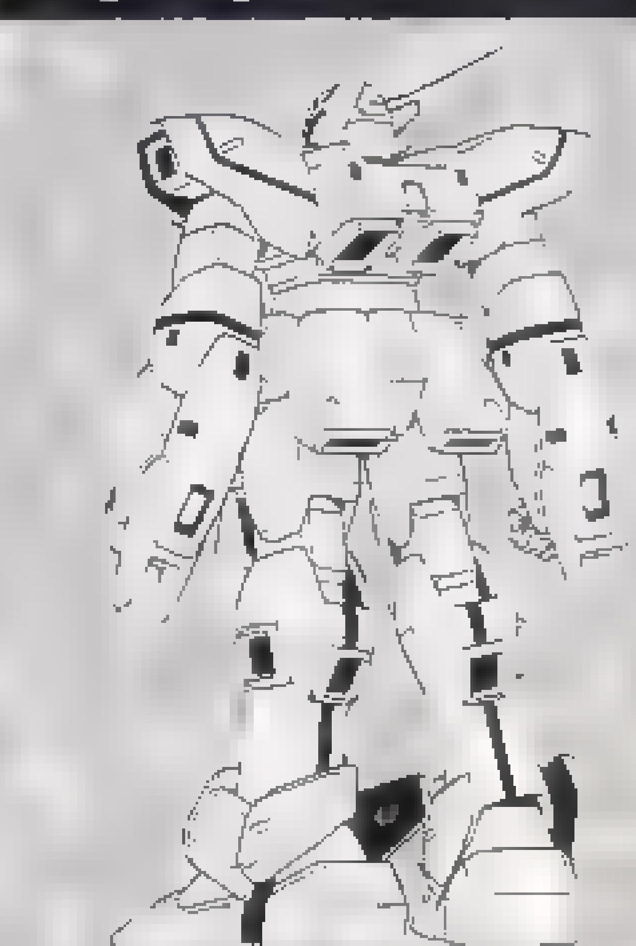




頭頂高：17.0m／本体重量：7.6t／武装：魚雷4門、ビーム砲×4

NRX-018-2
ドートレス・ネオ

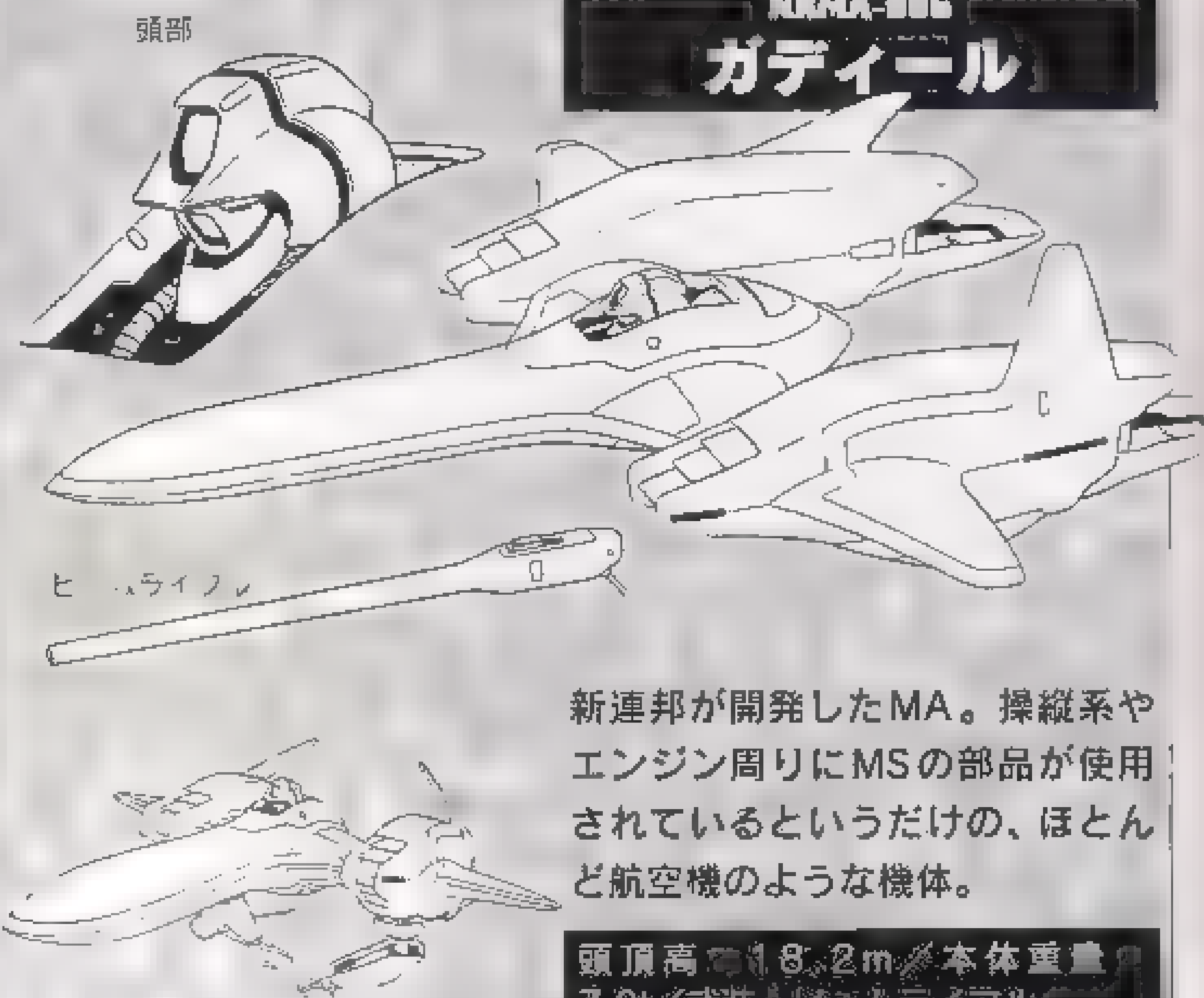




新連邦が開発した量産型MS。ドートレスタイプの最新型で、武装にも多少のバリエーションがある。フロスト親衛隊に配備された。

頭頂高：18.2m／本体重量：8.0t／武装：ワイヤード・ビームライフル×2、ビームライフル

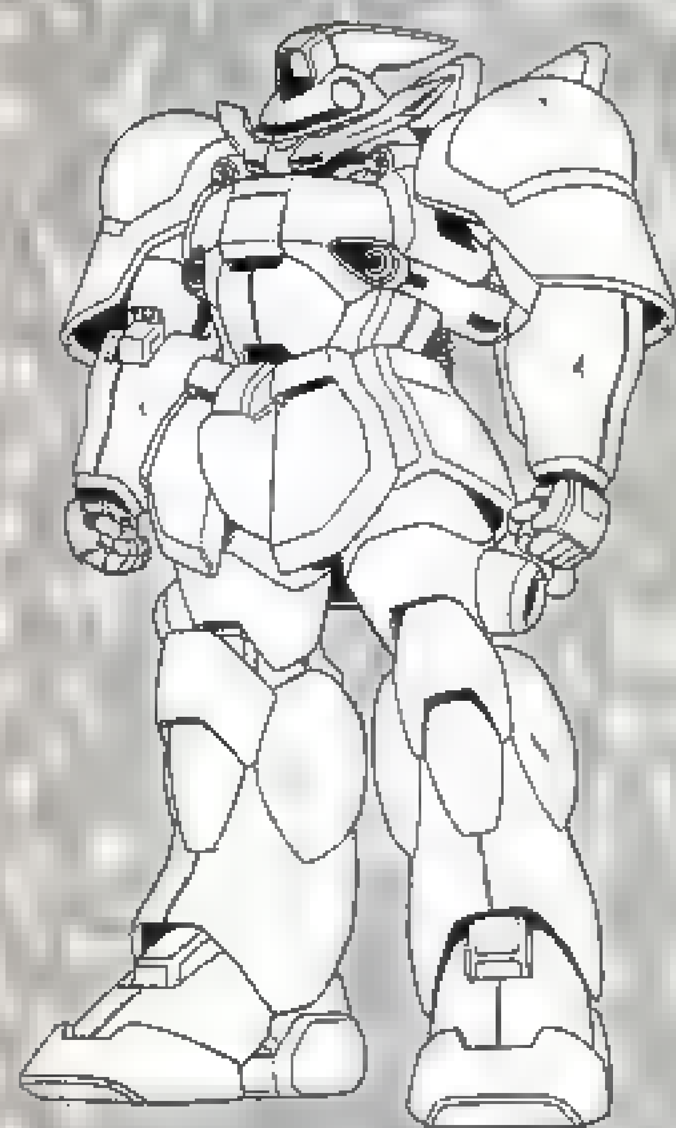
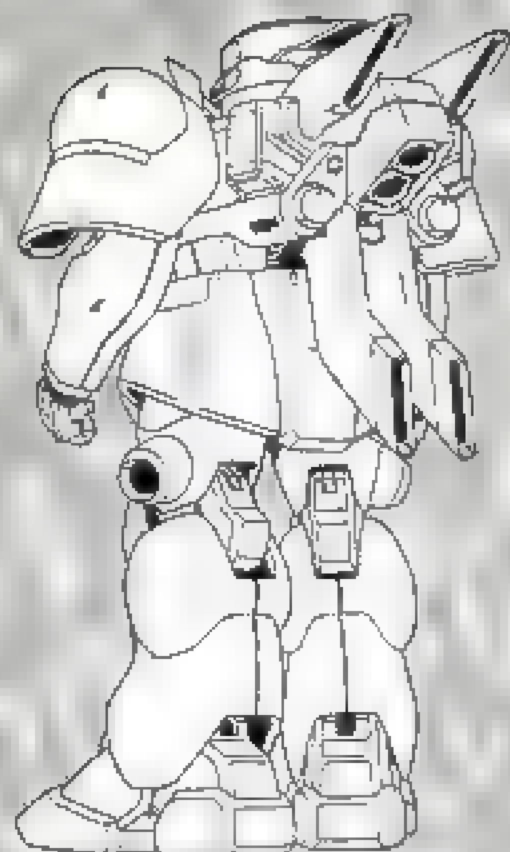
NRMA-006
ガディール



新連邦が開発したMA。操縦系やエンジン周りにMSの部品が使用されているというだけの、ほとんど航空機のような機体。

頭頂高：18.2m／本体重量：7.0t／武装：ビームライフル

ジェニス改
エニルカスタム

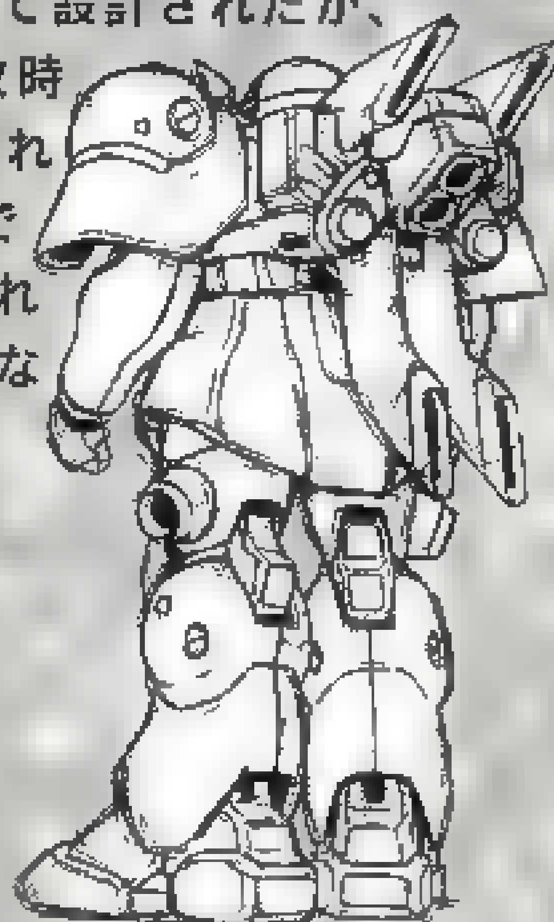
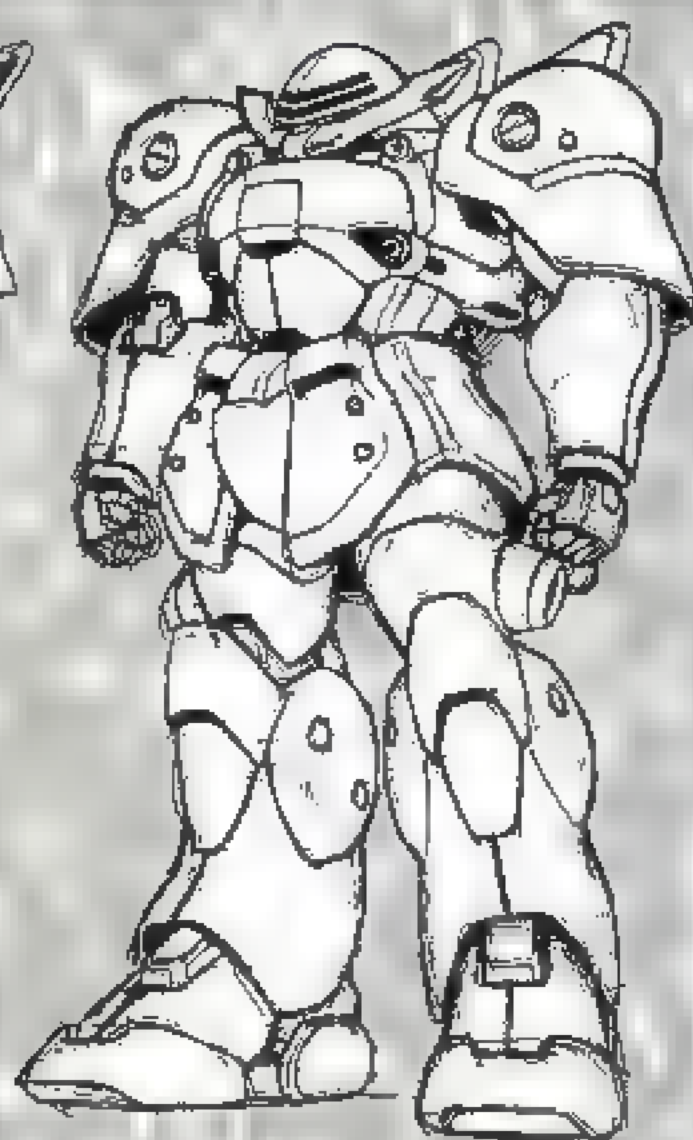



エニルがルマークから調達したカスタムタイプのMS。モノアイのスリットや頭部サブカメラの増設などが施されている。

頭頂高・16.8m／本体重量・8.0t／武装・マシンガン、ビームライフル

RMS-006
ジェニス

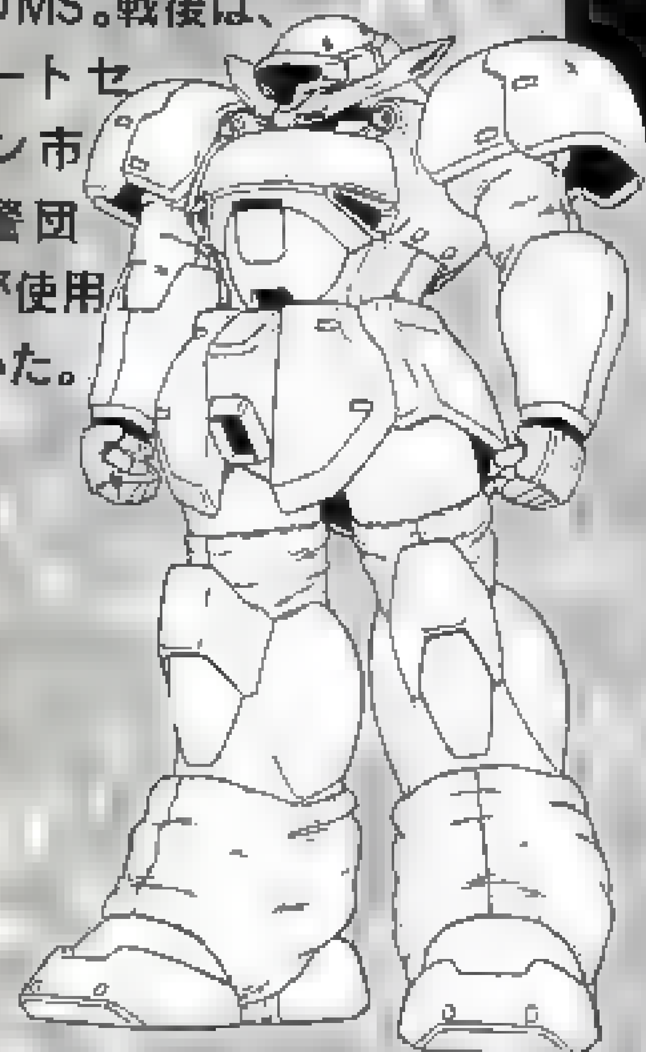
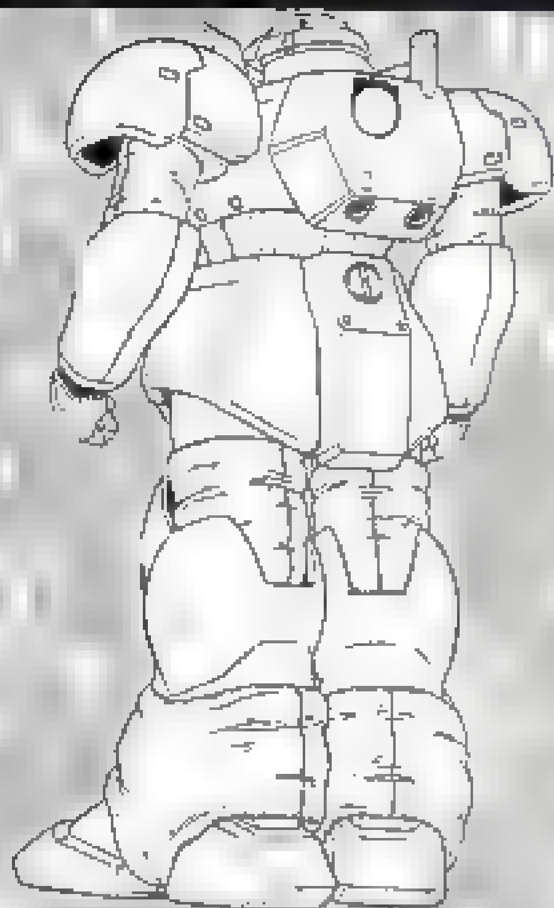
先の大戦時に、革命軍の主力として用いられたMS。本来は宇宙用として設計されたが、地球侵攻時に改造されて地上でも運用されるようになった。

頭頂高・16.6m／本体重量・7.7t／武装・100mmマシンガン、ヒートサーベル、バルカン、マシンキャノン

RMS-007G
ジュラッグ（ポーラベアー）

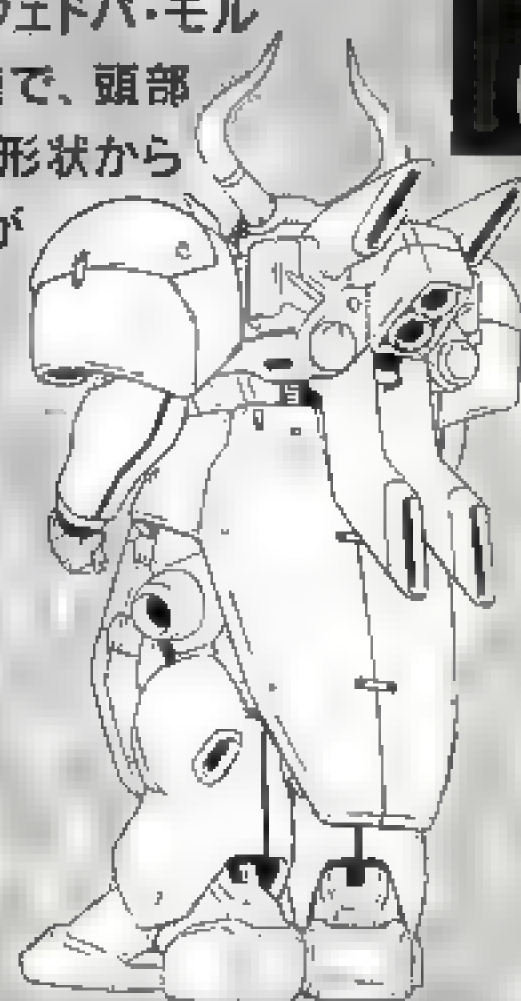
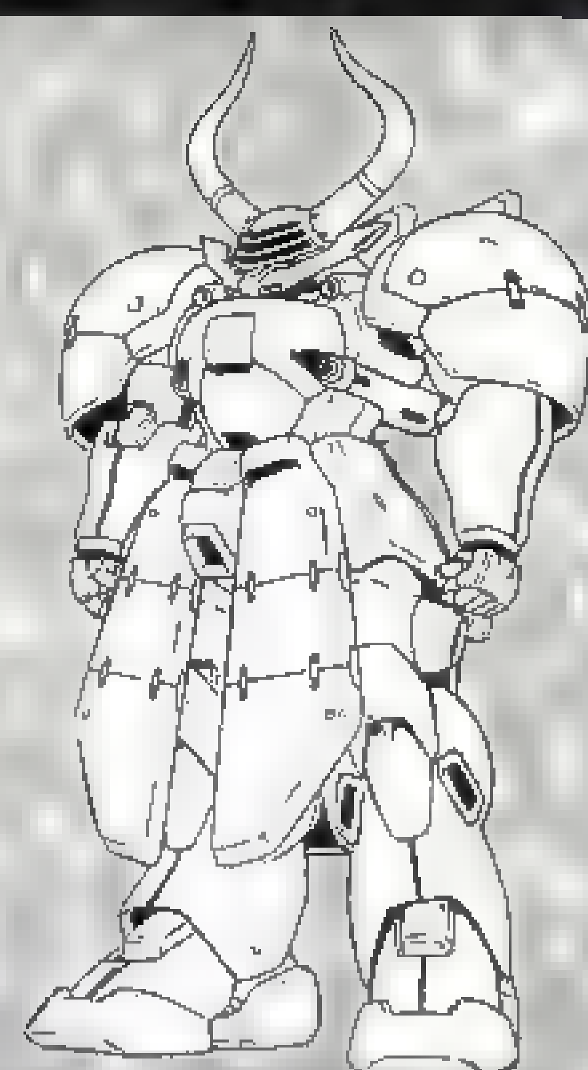
旧革命軍が開発、量産した地上専用のMS。戦後は、フォートセバーン市の自警団などが使用していた。

頭頂高・16.3m／本体重量・6.9t／武装・マシンキャノン×2、ビームサーベル、ビームマシンガン、MS用雪上移動オプション・スレッジ

RMS-006
ジェニス改（スラッシュバッファロー）

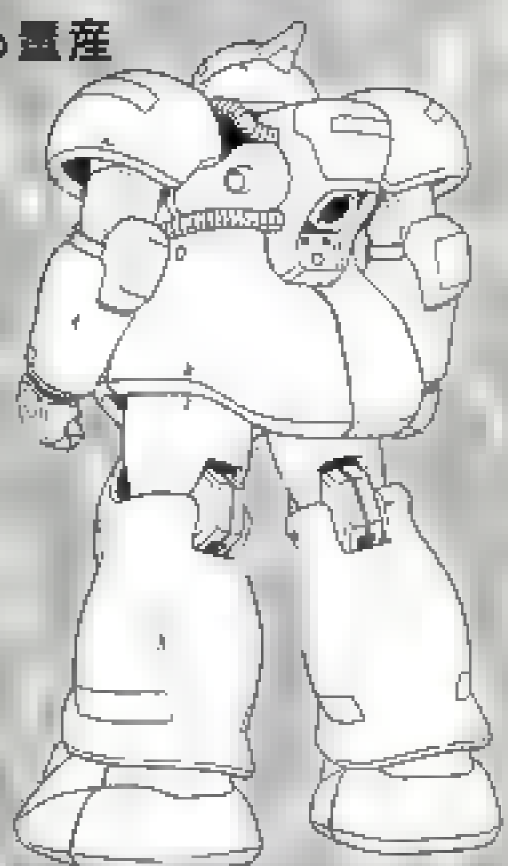
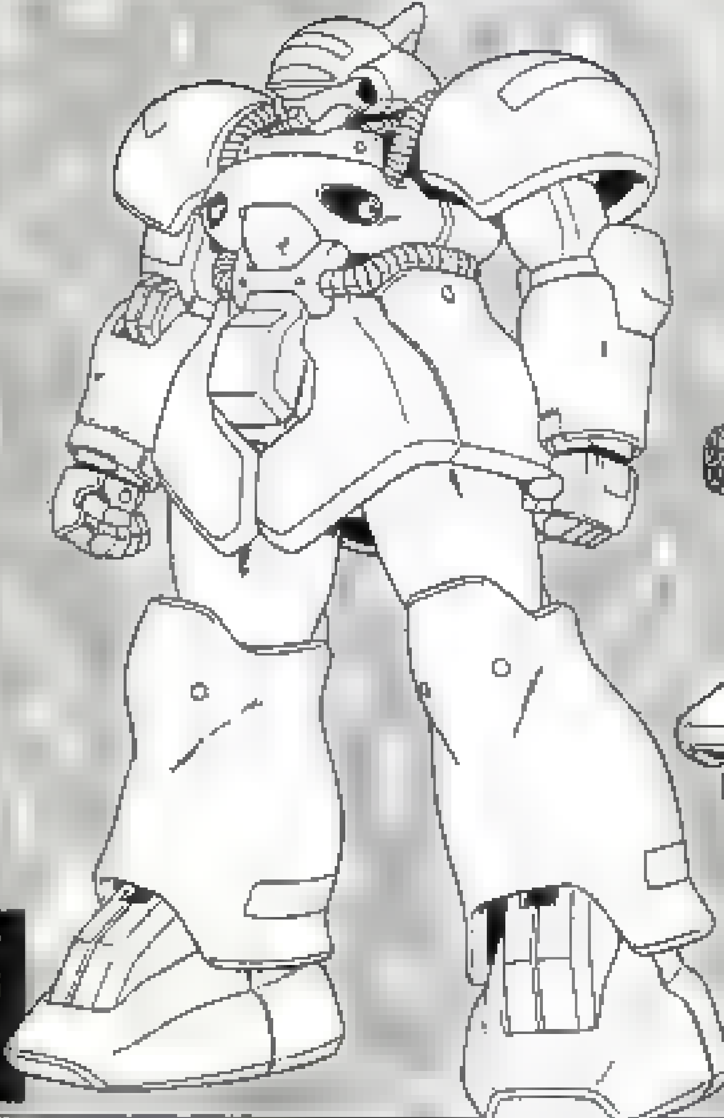
ジェニスのカスタムタイプMS。女MS乗りヴェドバ・モルテの専用機で、頭部の角飾りの形状からこの愛称が付けられた。

頭頂高・17.6m／本体重量・8.0t／武装・100mmマシンガン、ヒートサーベル等

ENG002
パイロン

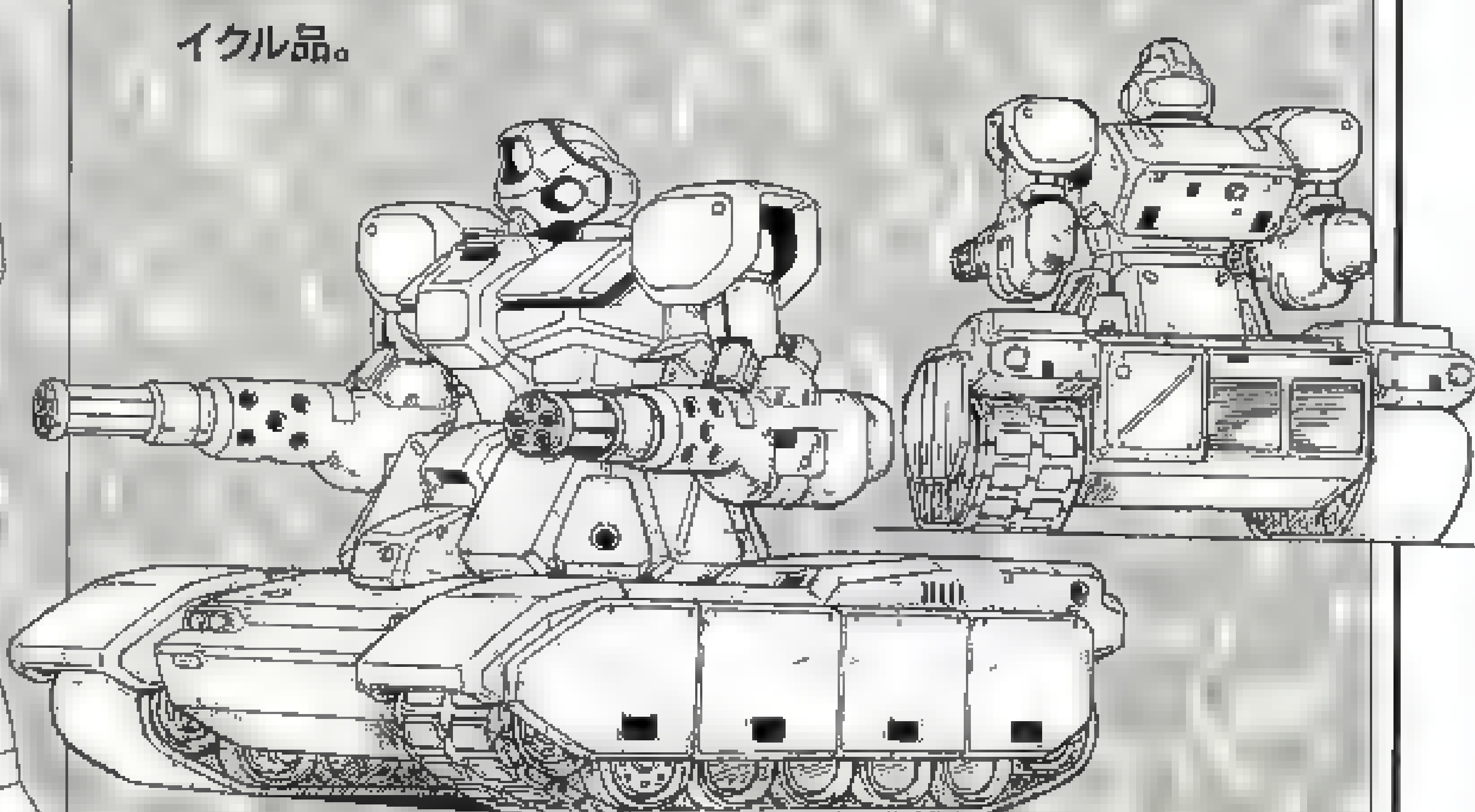
エスタルド、ノーザンベル、ガスタールの三国が共同開発した旧式のMSエスタルドスをベースとする量産型MS。

頭頂高・16.5m／本体重量・9.0t／武装・マシンキャノン×2、70mmマシンガン等

DT-6800A
ドートレスタンク

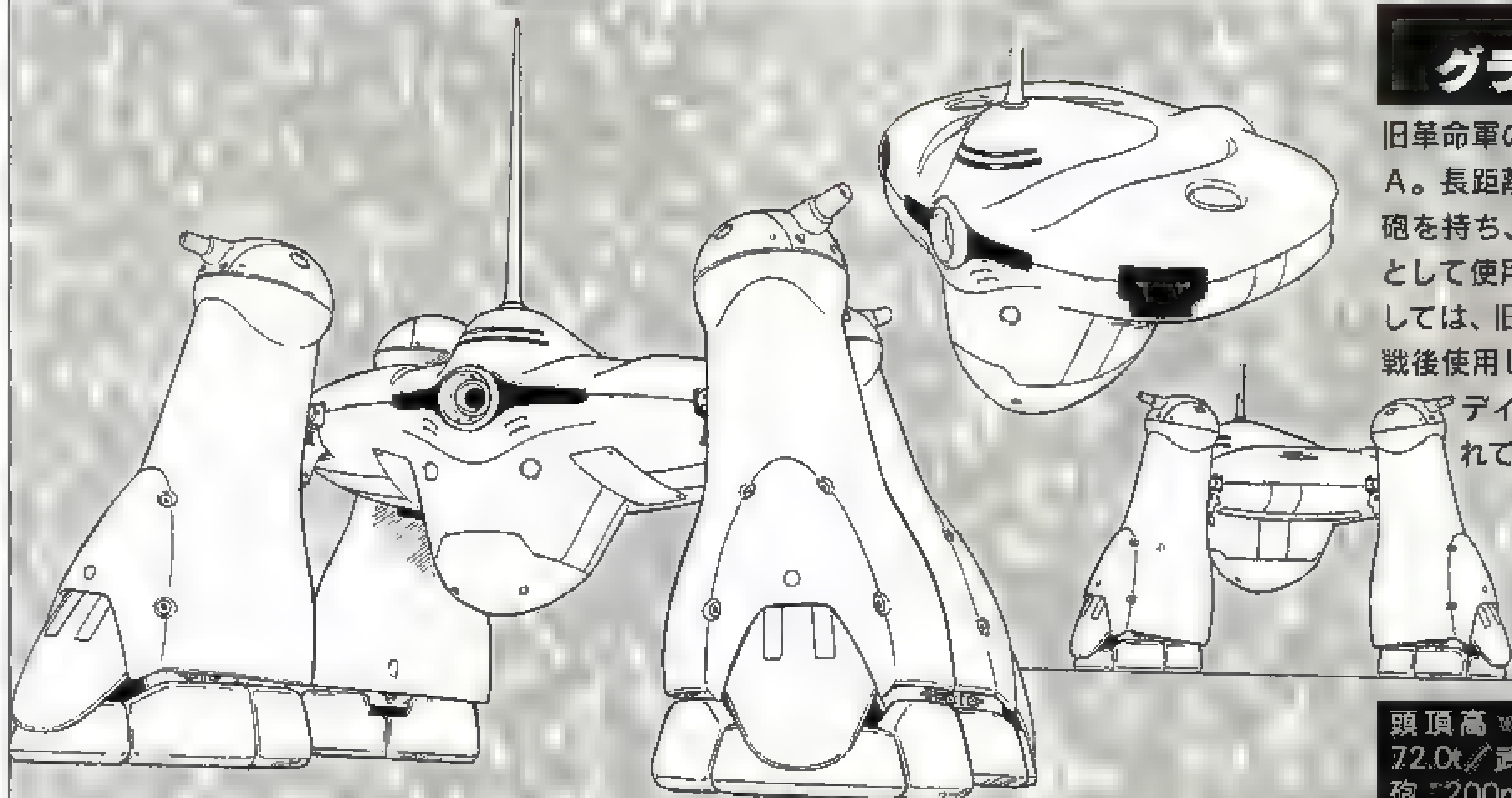
ドートレスの上半身に戦車の車両部分を継ぎ足した機体。寒村の自警団などが使用しているリサイクル品。



頭頂高・10.5m／本体重量・7.3t／武装・70mmガトリング砲×2

MA-06
グランディーネ

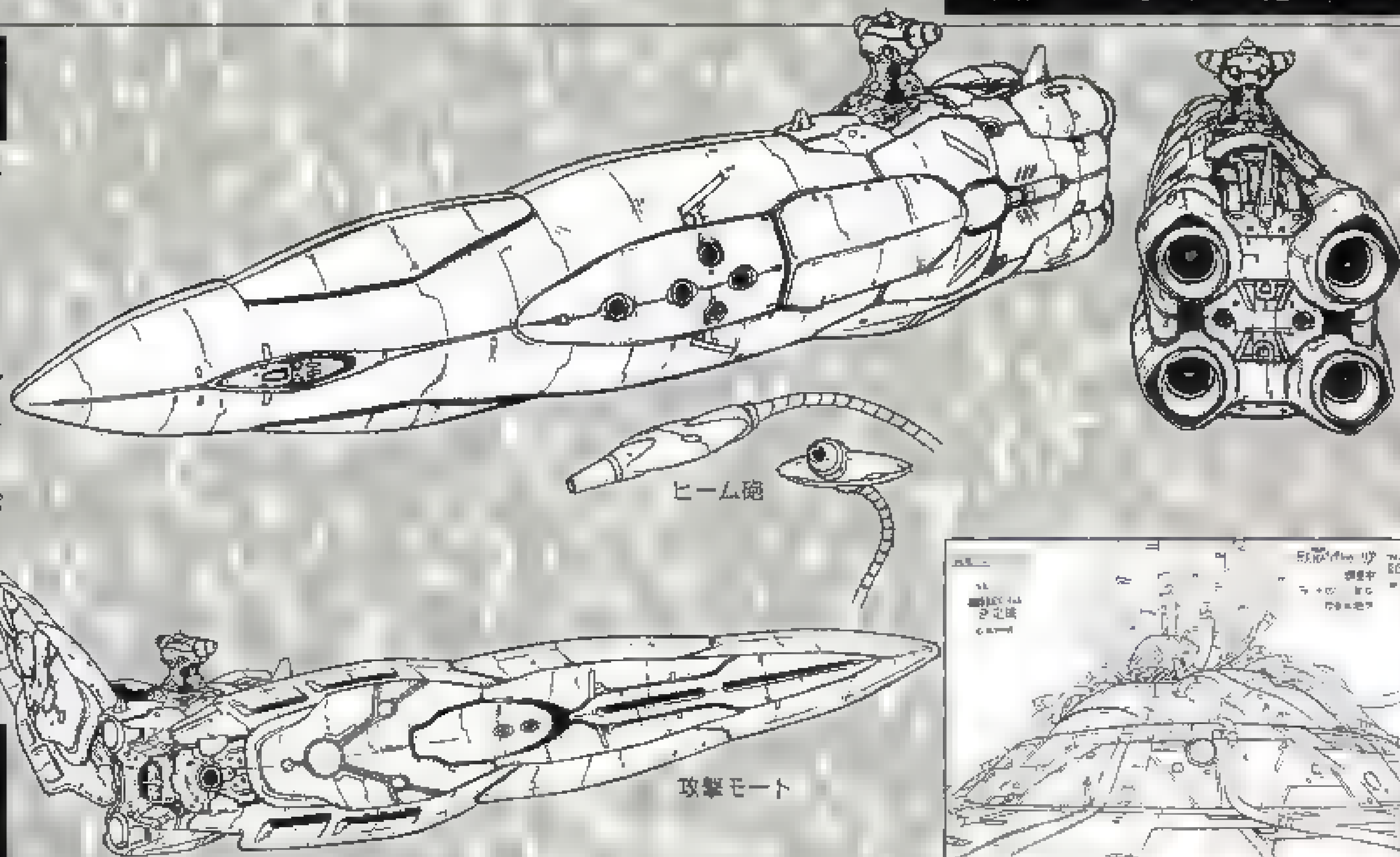
旧革命軍の降下部隊が使用したMA。長距離荷粒子砲や対空ビーム砲を持ち、拠点攻略用の移動砲座として使用されたらしい。戦力としては、旧式の部類に入るためか、戦後使用していたのもアルタネイティブ社などに少数使用されていた程度。

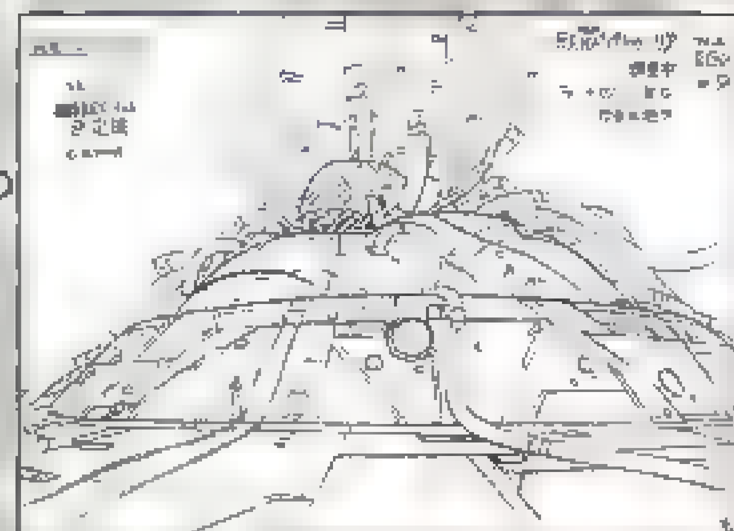


頭頂高：34.0m／本体重量：72.0t／武装：長距離荷粒子光弾砲、200mm対空ピーム砲×4

MAN-003
パトゥーリア

NTをサイコミュダクトに据えつけることによって稼働する超大型MA。旧革命軍が地球攻略のために立案したライラック作戦に投入される予定だったが、結局稼働されずに終戦を迎えた。かつて革命軍の科学者ドーラット博士であったフォートセバーンのノモア市長が隠匿していた。



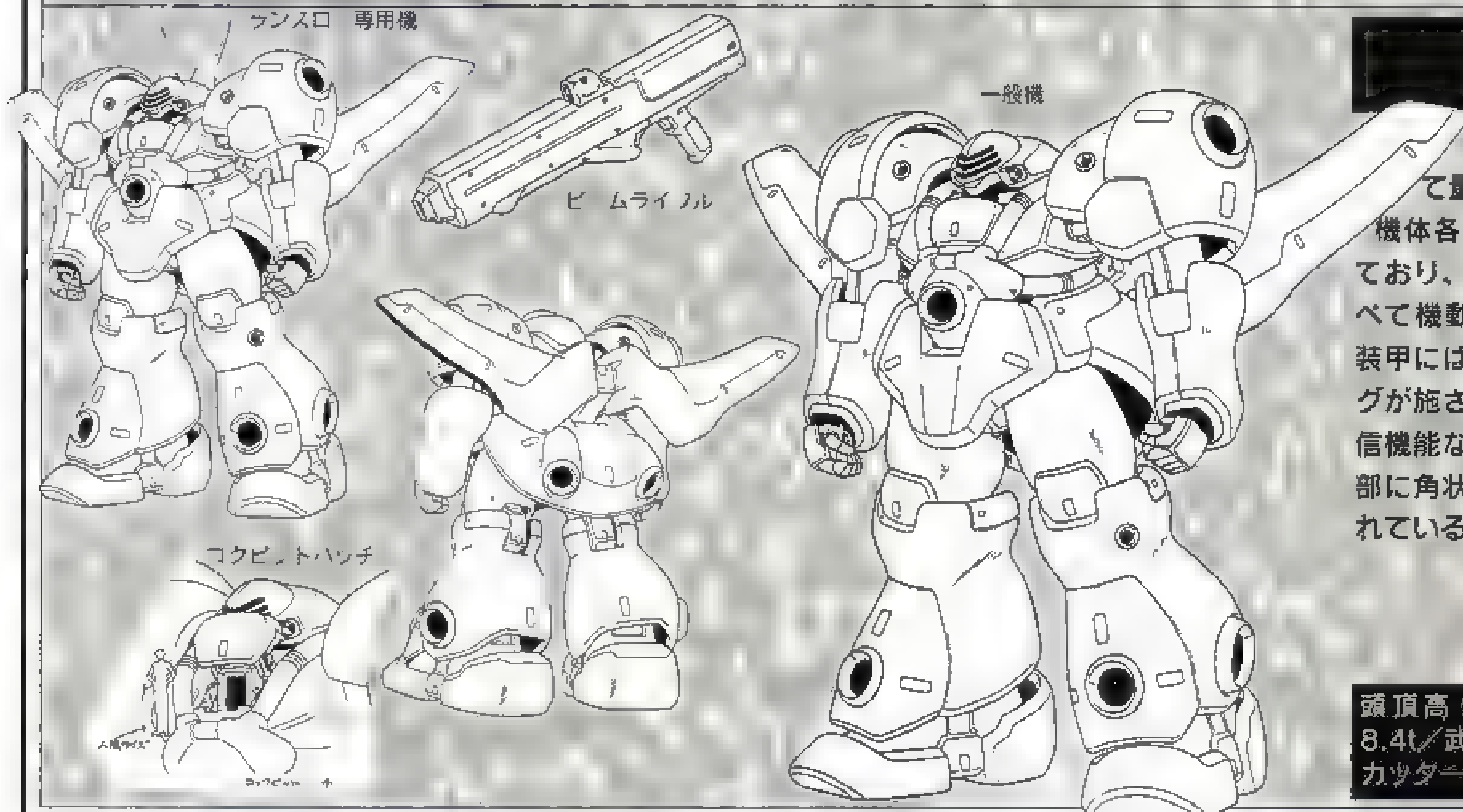


全長・617.0m／全高・105.0m／重量・38,800t／武装・ニュータイプシステム対応有線ビーム砲30門、荷粒子砲4門、フィールドジェネレータ

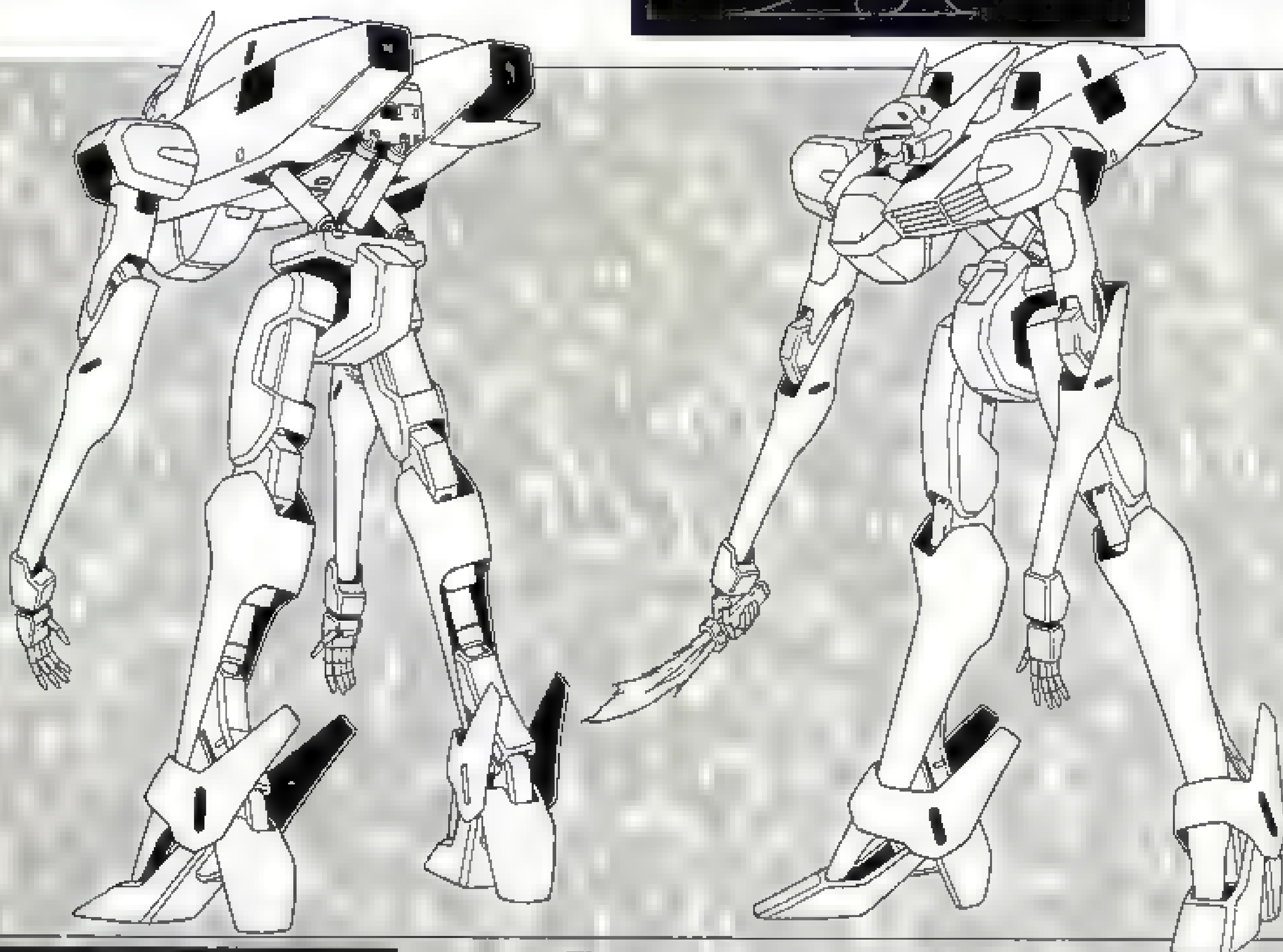
RMS-019
クラウダ

戦後、新革命軍が初めて量産した宇宙用MS。

機体各所にバーニアが装備されており、旧型のセプテムなどに比べて機動性が向上しているほか、装甲にはアンチビームコーティングが施されている。指揮官機は通信機能などを向上させるため、頭部に角状の複合アンテナが増設されている。



頭頂高：18.0m／本体重量：8.4t／武装：バルカン×2、ビームカッター×2、ビームライフル



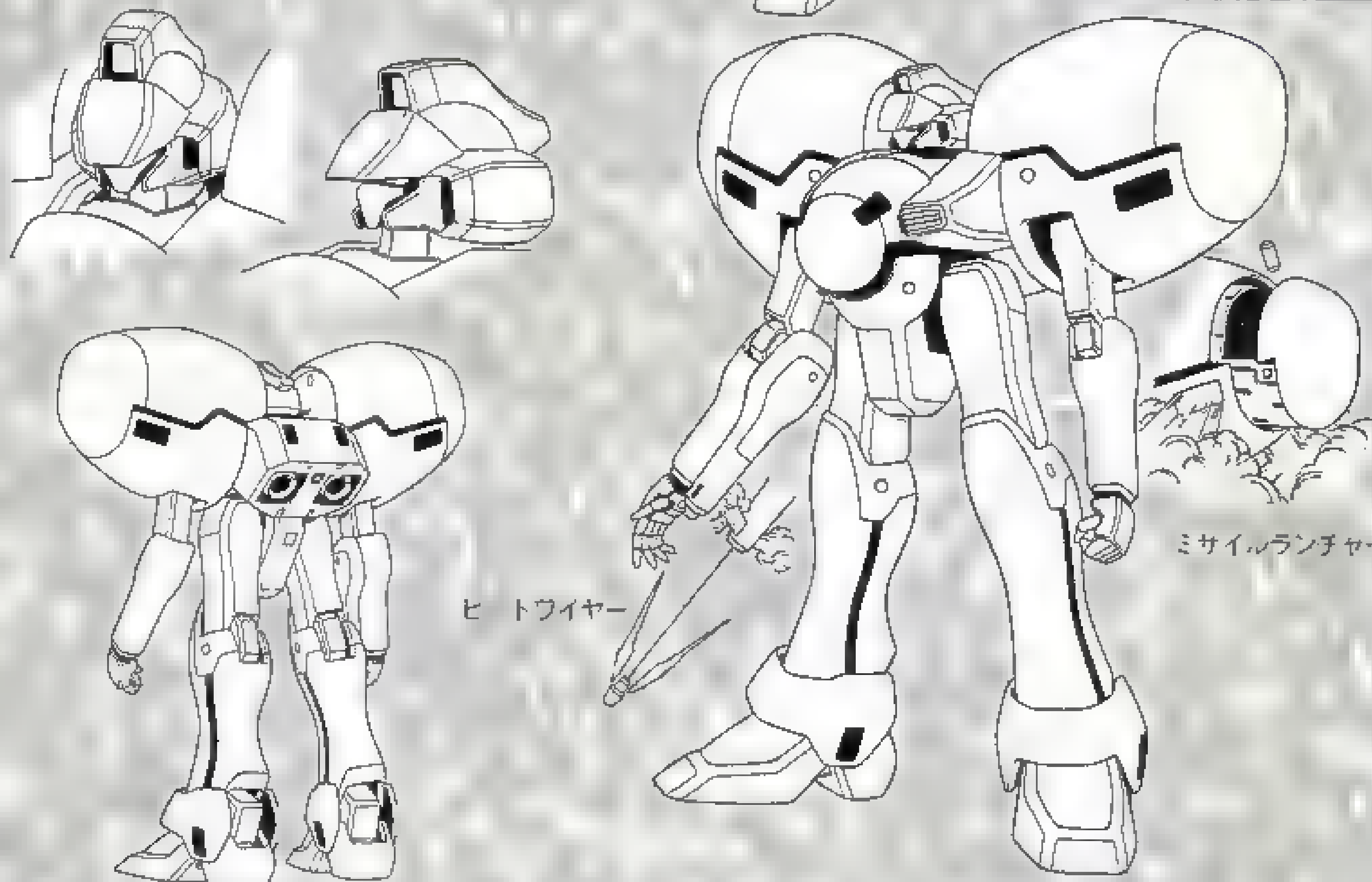
NRX-007
コルレル

装甲を削減して極限まで軽量化した新連邦製のMS。通常の機体をはるかに超える身軽さによって敵を翻弄し、唯一の武装のビームナイフで確実にダメージを与えていくという究極の近接戦闘を実現している。フロスト兄弟にスカウトされたデマー・グライフ少尉が搭乗する。

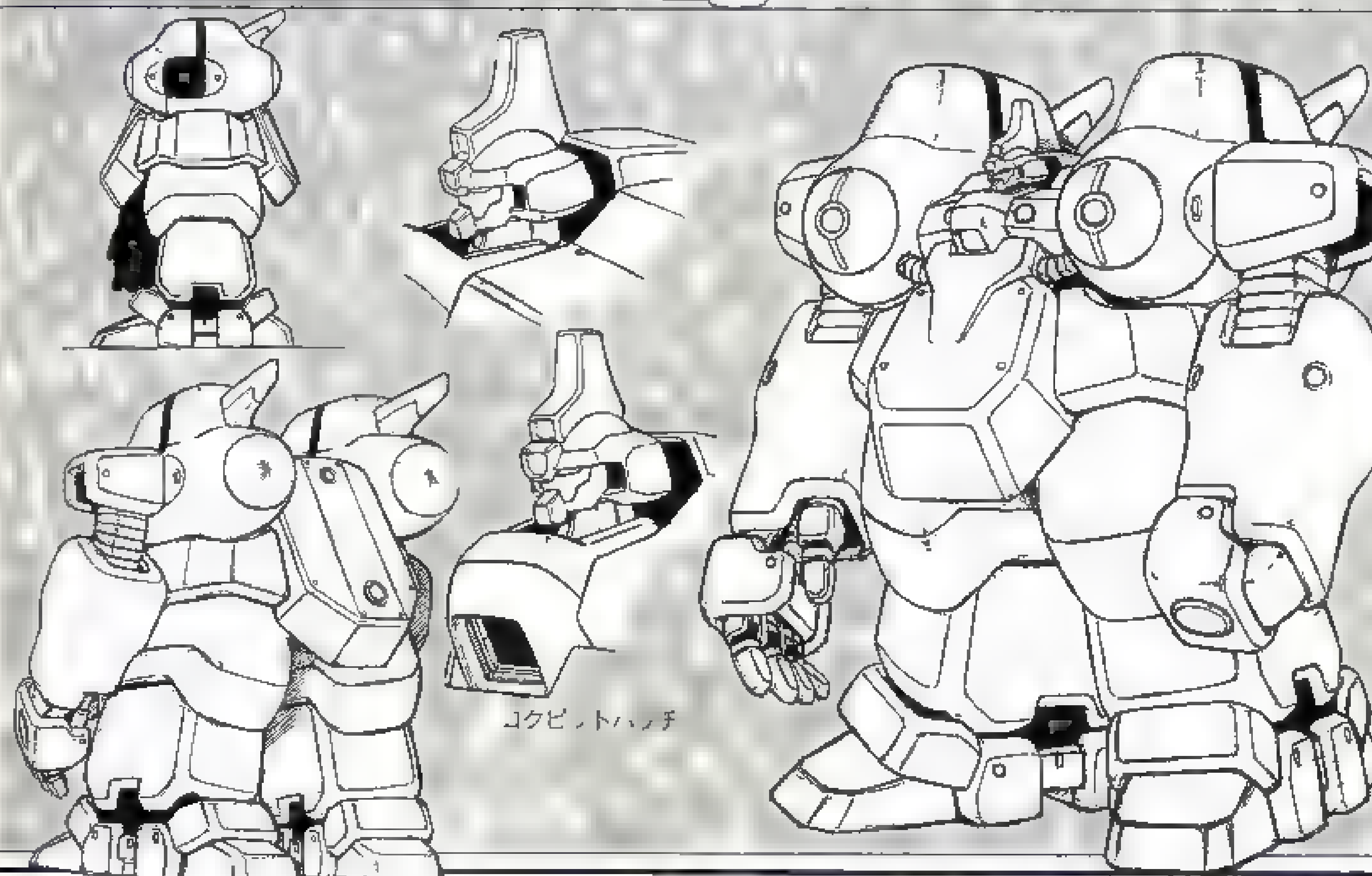
頭頂高・17.9m／本体重量・4.5t／武装・ビームナイフ

NRX-011
グリトヴァ

フロスト兄弟にスカウトされたドゥエート・ラングラフ少尉が、自らのために開発させた重装甲型のオリジナルMS。モノ・フィラメント・ワイヤーカッターを自在に操り、敵を絡め取って切り裂くという独特の戦い方を行う。



頭頂高・17.5m／本体重量・5.2t／武装・ヒートワイヤー、マイクロミサイル

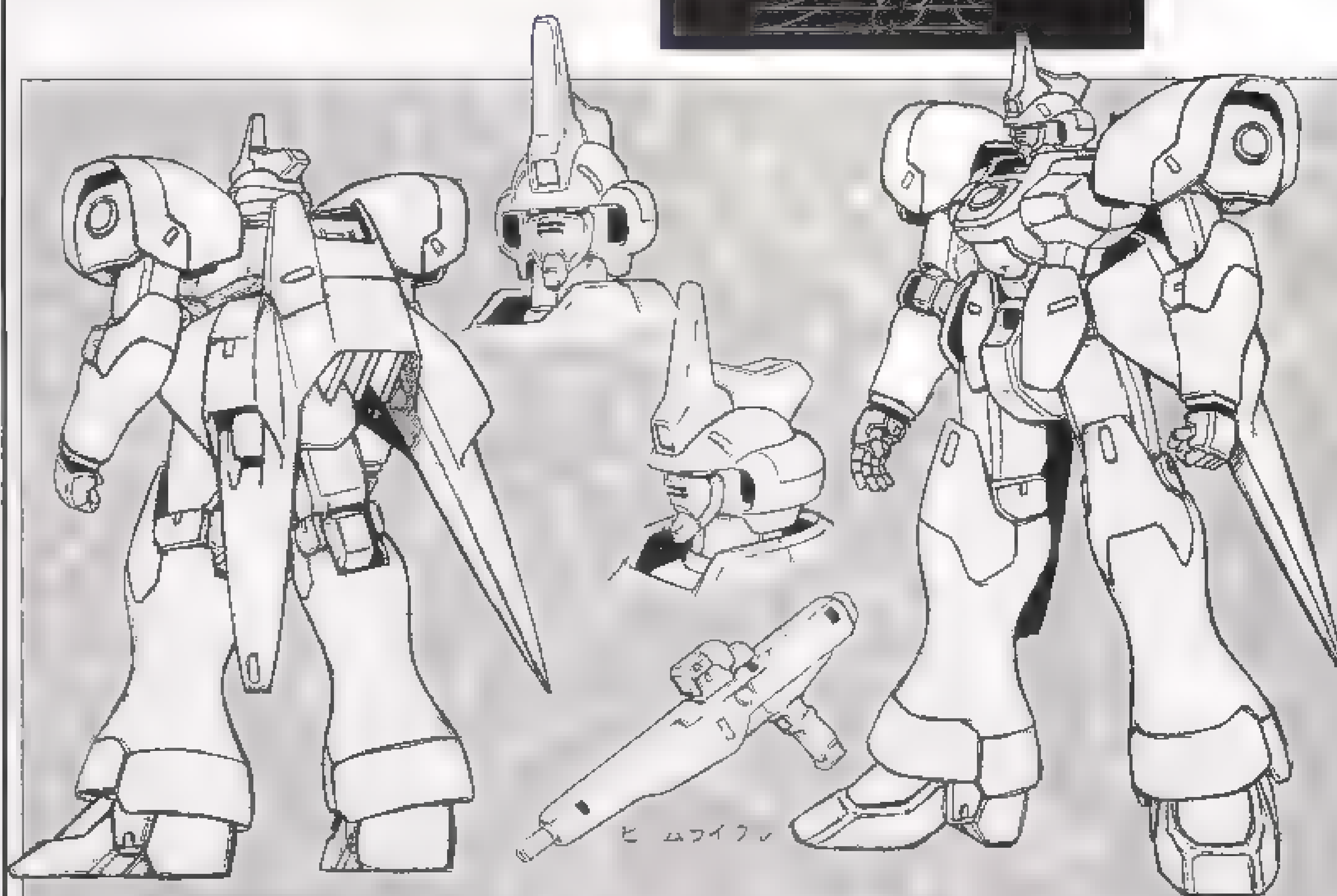


NRX-018
ガブル

新連邦が開発した試作機で、圧倒的な厚さの装甲と、ビームを無効化するフィールド・ジェネレータを装備する超重量級MS。通常のMSよりはるかに大型で、その巨大さそのものを武器として、敵の機体を圧倒する。ミルラ・ドライド少尉が搭乗した。

頭頂高・28.3m／本体重量・22.5t／武装・Fジェネレーター





NRX-016

ラスヴェート

戦後、新連邦が開発したFシステム搭載MS。ガンダムタイプMSと同様、ビットMSを制御することができる。同型のビットMSは、特にビットラスヴェートと呼ばれる。フロスト兄弟にそそのかされたアベル・バウアー中尉が搭乗し、NTとして覚醒させられた。

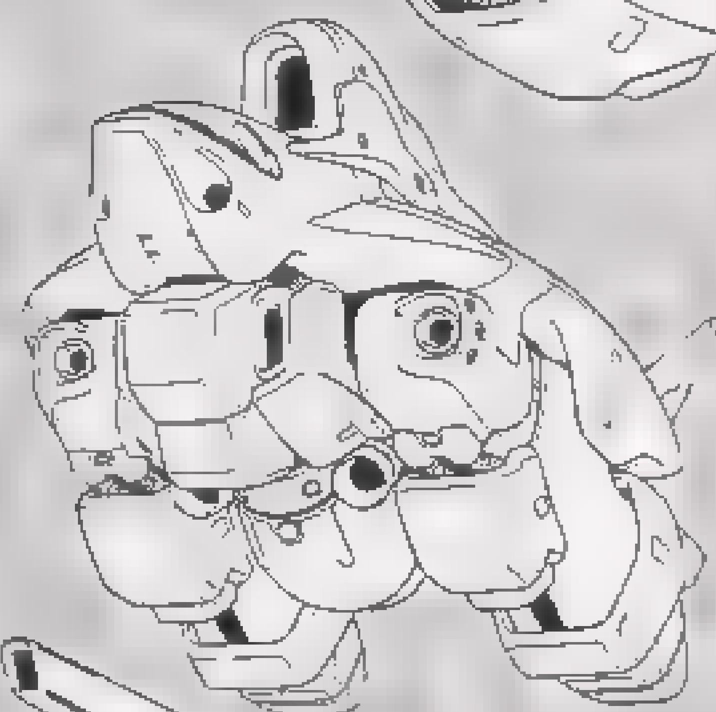
頭頂高：17.8m／本体重量：8.1t／武装：ビームライフル、Bitラスヴェート

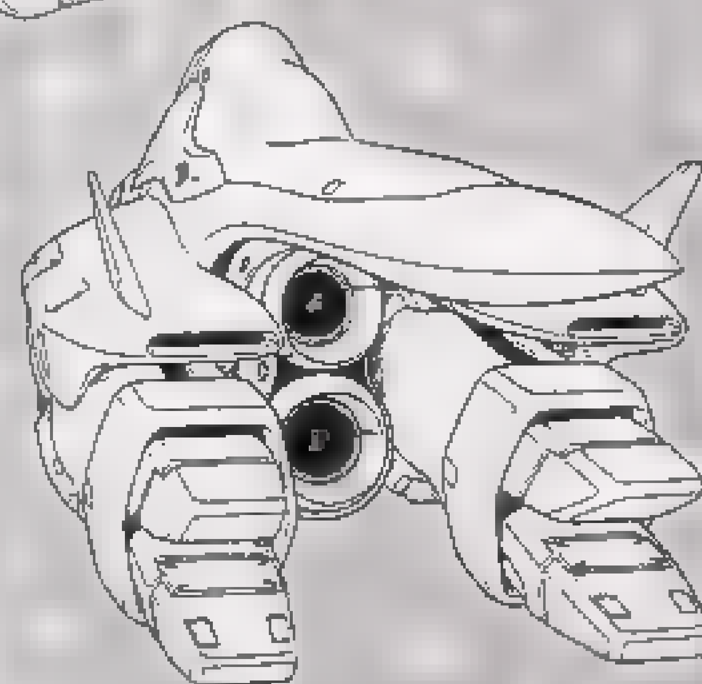
ハンドメイドMA

エスペランサ

シーバルチャーのルマークが、サルベージしたパーツを組み合わせて開発したハンドメイドMA。機動性は高いものの、汎用性が低く、攻撃パターンが単調になりやすい。エニル・エルが搭乗し、ゾンダーエプタ攻略に使用した。

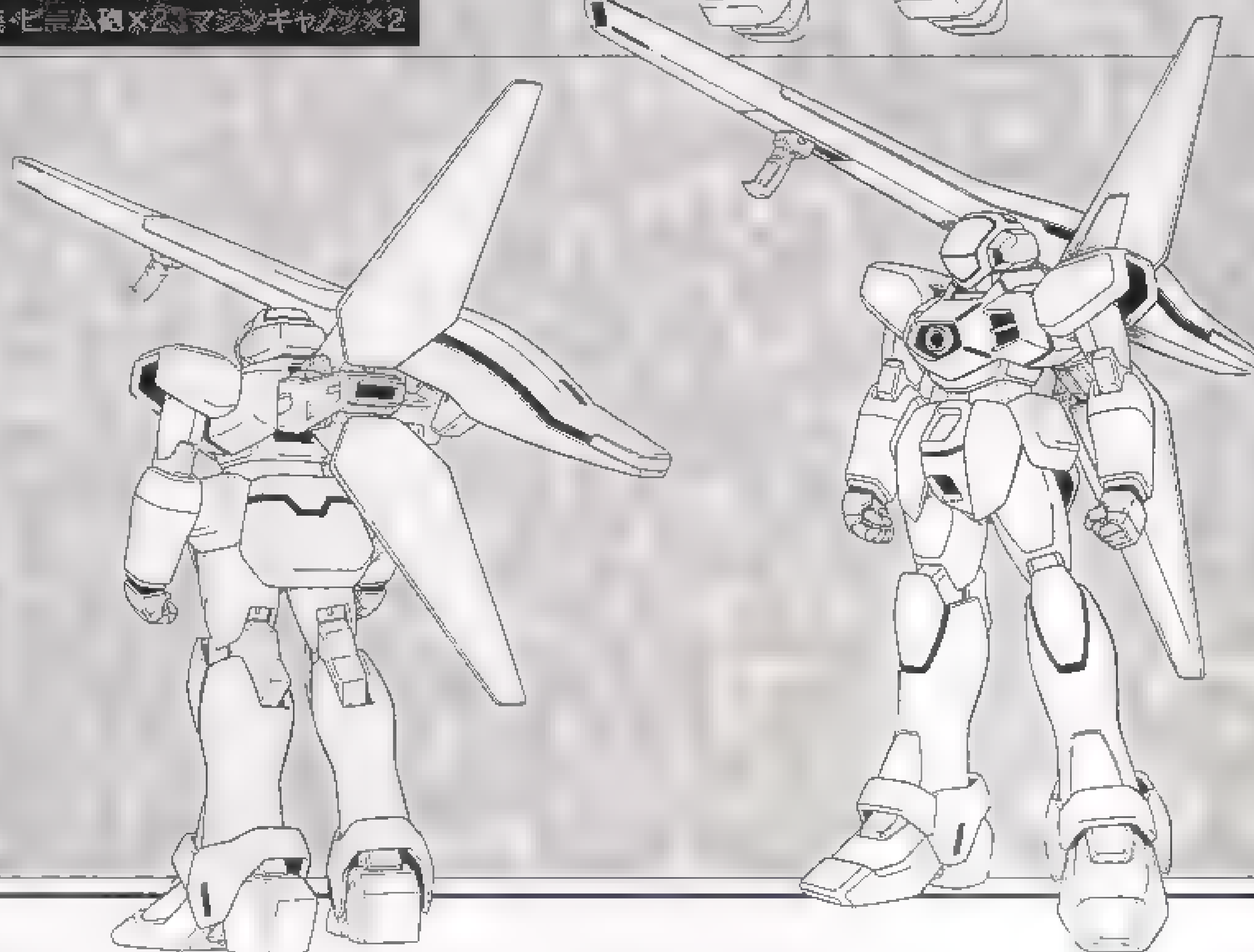






全長：18.3m／本体重量：6.3t／武装：ビーム砲×2、マシンキャノン×2

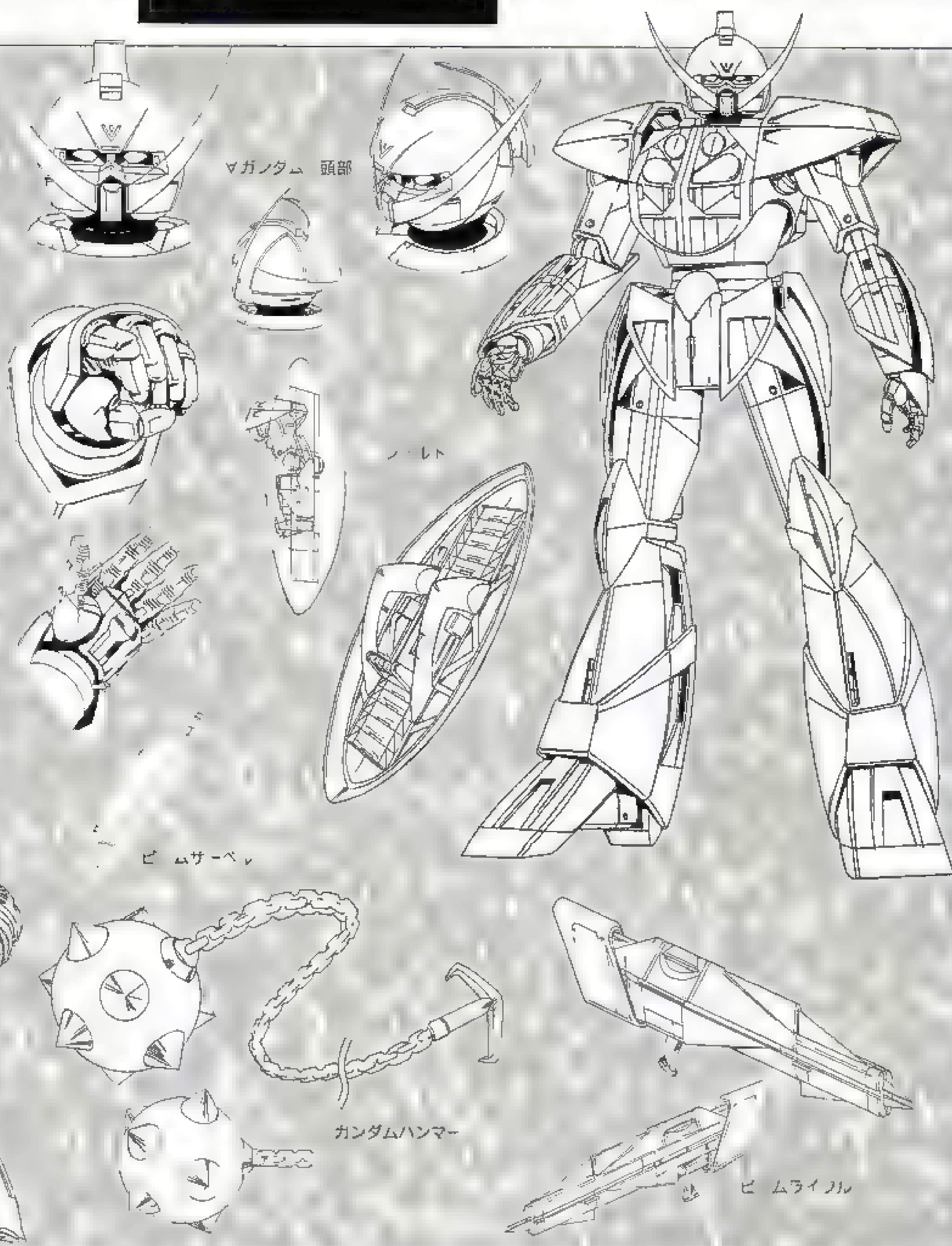
D.O.M.EのGビット



DOMEのサイコミュ（精神遠隔操作）によって制御されるビットMS。月のマイクロウェーブ送信施設に配備されており、戦後、施設に接近するものは、いかなる勢力に属するものでも完全に排除していた。高度な運動性とGXに匹敵する攻撃力を持っている。

WD-M01
∀(ターンエー)ガンダム

マウンテン・サイクルのホワイトドール像の中に埋もれていた過去の遺物MS。開発年代、機体性能などすべてが謎となっている。正式な名称も不明のため、ミリシャでは「ホワイトドール」、「ヒゲのMS」などと呼んでいる。ナノマシンによる自己修復機能を備え、期間によっては損失したパーツの再生も可能としている。内部から発生するIフィールドの梁を表面に張り巡らせ、ビームを制御することで機体を稼動させるIFBD(Iフィールドビーム駆動)を搭載、その戦闘能力はディアナ・カウンターの機体に引けを取らない、きわめて高性能なMSである。



∀ガンダムのモビルスーツ

「∀ガンダム」に登場するMSは実に多種多彩である。それもそのはず、この物語が展開する世界は全ての「ガンダム」を内包しているのである。あらゆる「ガンダム」はすべて同一の時間軸上にあり、それらの記憶や記録は《黒歴史》として封印され、忘れ去られてしまった世界なのである。

《正暦》と呼ばれる時代、地球に住む人口はおよそ2億。人々の暮らしぶりは、さながら西暦1900年代初頭のようであり、その実人々は知らずに黒歴史の遺産によってつつましく暮らしていた。地球の資源はすでに掘り尽くされており、彼らの生活を支えるエネルギー源は、個人レベルでは自生・繁殖する「太陽光発電芝」などによって、工場や交通機関など大電力が必要な施設には、水素を自力で取り込む「フロジストーン」と呼ばれる小さな内燃機関によって賄われていた。

正暦以前、人類は人口爆発と環境汚染などの問題を解決するために宇宙移民を実行した。そしてテクノロジーを極限まで進化させ、「ナノマシン」と呼ばれる極小の機械を生み出すに至った。ナノマシンとは分子レベルのテクノロジーであり、これを使って人類は、例えば巨大なダイヤモンドを作り出したり、ウィルス除去や遺伝子組み替えなどを《機械的に》行うことができるようになったのである。

しかし、このテクノロジーは両刃の剣であった。物体を分子レベルで組み替えたり改変したりできるということは、例えばガラスなどを分解できるナノマシンは試験管に閉じ込めておくことはできないし、誤用も完全には防げない。悪意によるプログラムに基づくナノマシンの暴走など止める手段も原理的に存在しないのである。

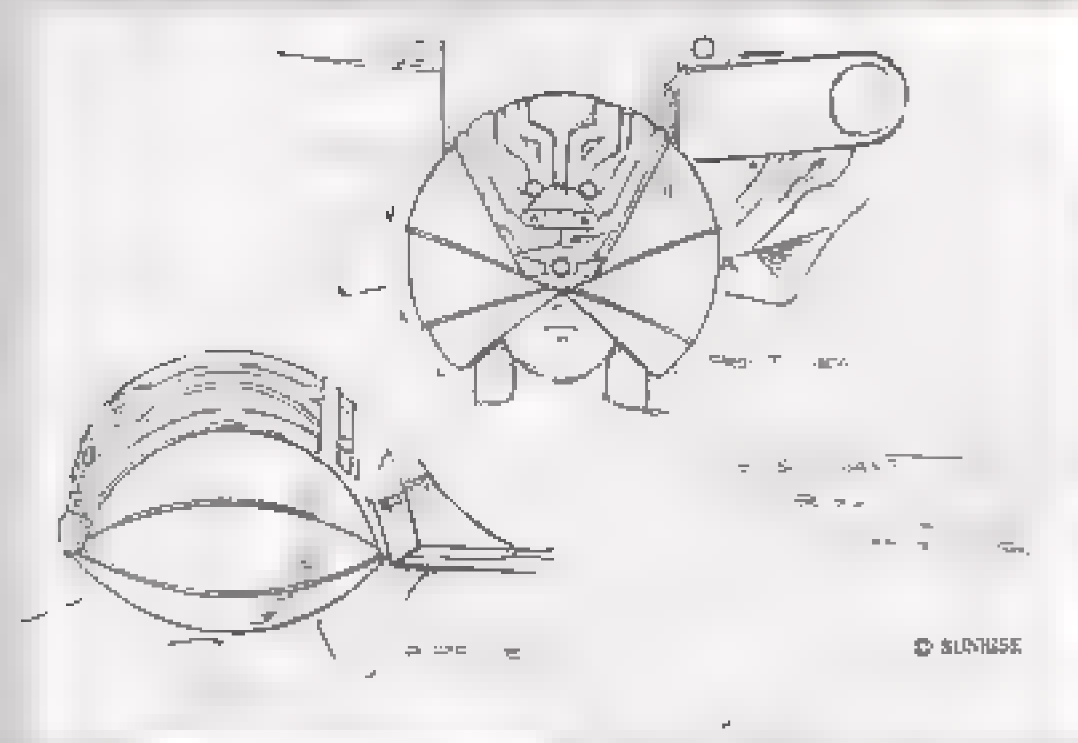
《正暦》に前後して、人類はその種の破局に襲われたらしく、それ以後、ナノマシンの利用には大きな制約が課せられた。全てのナノマシンは必要以上増殖しないようプログラムされ、限定された用途でしか使用できなくなったのである。

正暦の人々が使う「太陽光発電芝」や「フロジストーン」などはその最たるものであり、彼らはそれがテクノロジーの産物だとは知らずに利用しているのである。

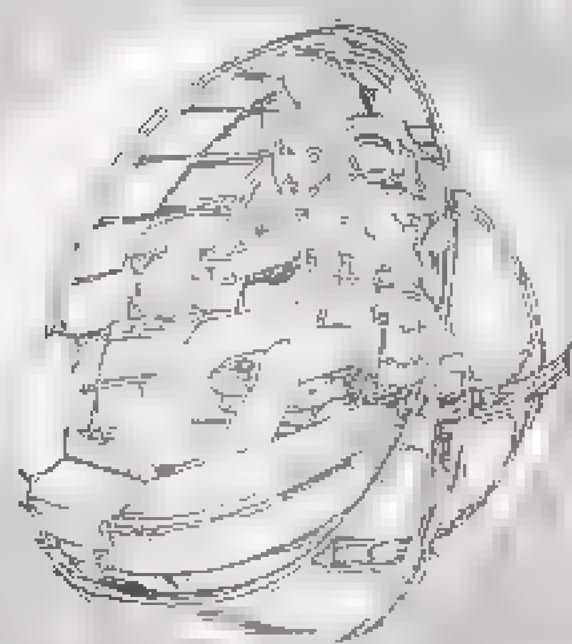
「∀ガンダム」に登場するMSは、ターンAを始めとして、そのほとんどが《黒歴史》そのものの遺物である。《月の民》ムーンレィスによって開発された機体もいくつかあるが、単に保存されていた物を持ち出しただけのものもあるし、別の場所から見つかった部品を組み替えた機種もあるらしい。《黒歴史》の全貌を知るのはムーンレィスでもごく一部だが、地球でも地域によっては断片的に残されているらしく、機械人形が巨大な神とされたり、それよりも強い人間などが伝説として語り継がれていたりするという。

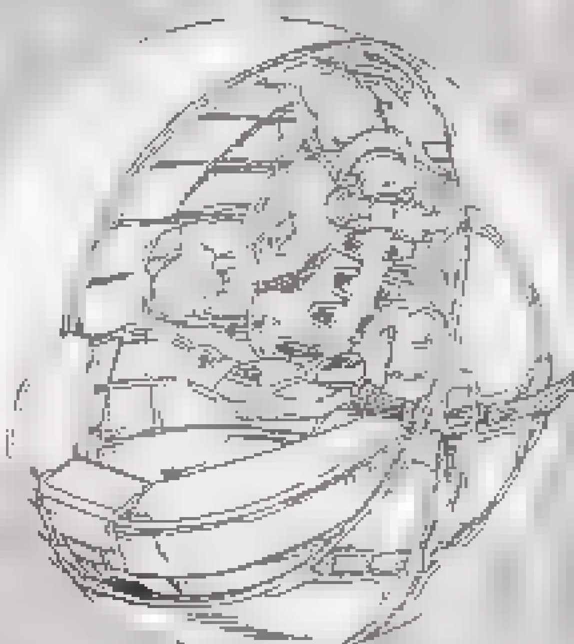
ディアナ・カウンターが地球に降り立った《正暦2345年》に発掘されたMSは、そのほとんどが地球や月の《マウンテン・サイクル》と呼ばれる古墳のような場所から出土しているが、それらのMSは、場合によっては数万年も前の機体である可能性もある。それが稼働可能な状態で掘り出されたり形状が異なっていたりするのも、ナノマシンによる補修や改変によるものだと解釈されている。

無論、未だ語られていない《黒歴史》のMSもあるだろう。それぞれのMSがどの時代に属するものであるかは、その形式・制式番号、さらには名称やデザインなどから類推するしかないのだ。

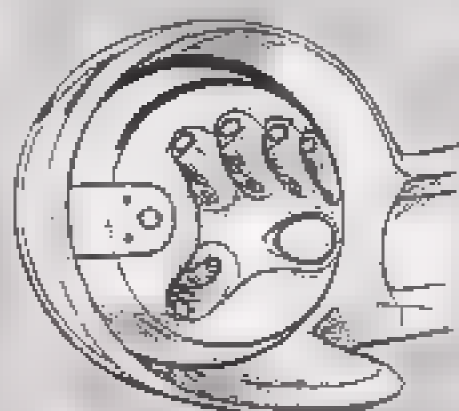


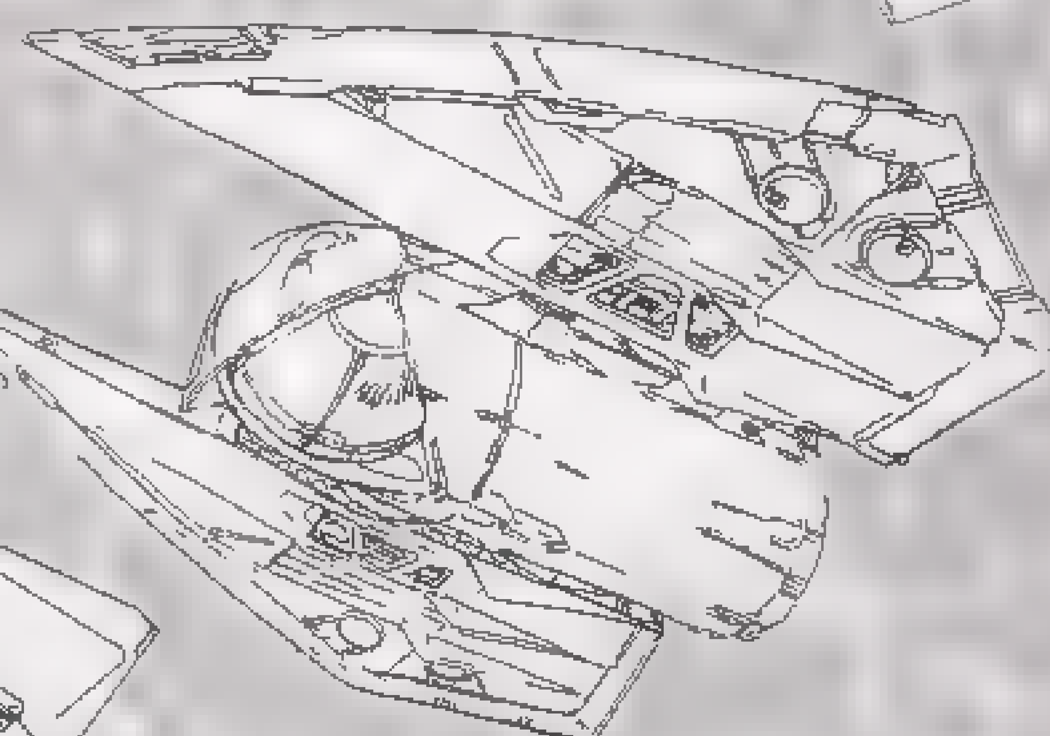
∀ガンダム VRメット

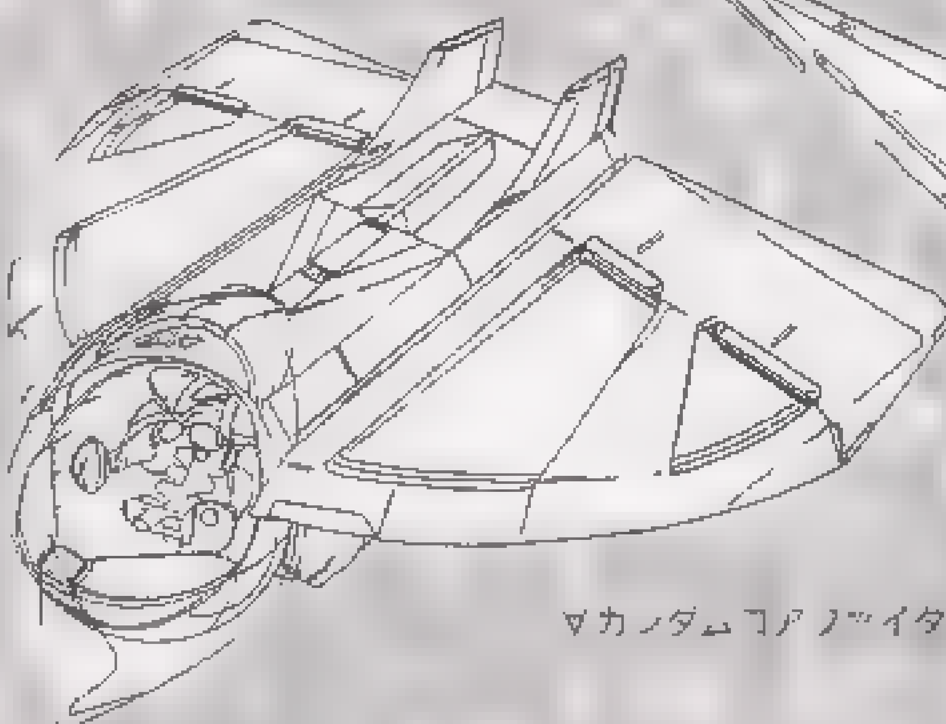




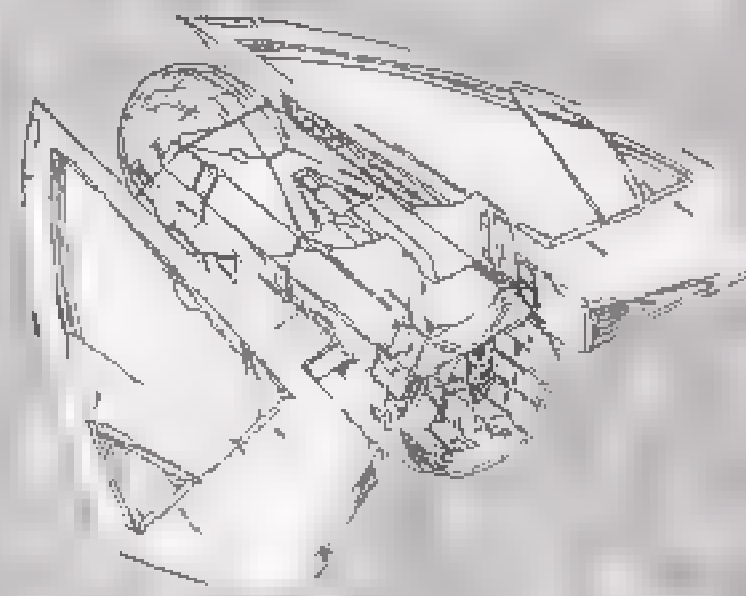
∀ガンダム コクピットシート

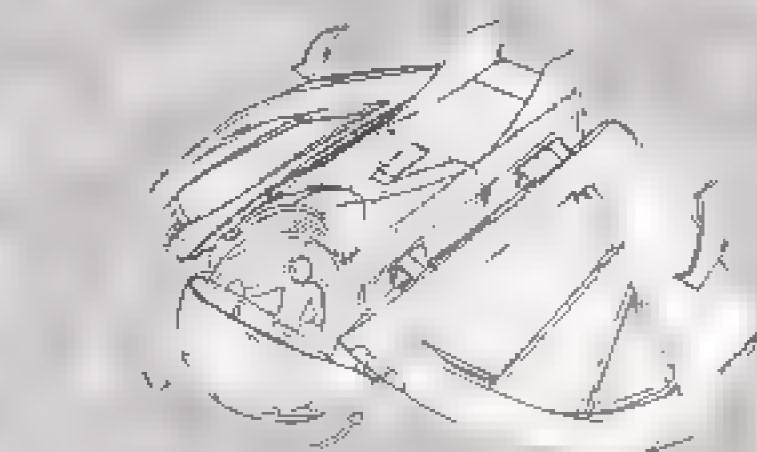




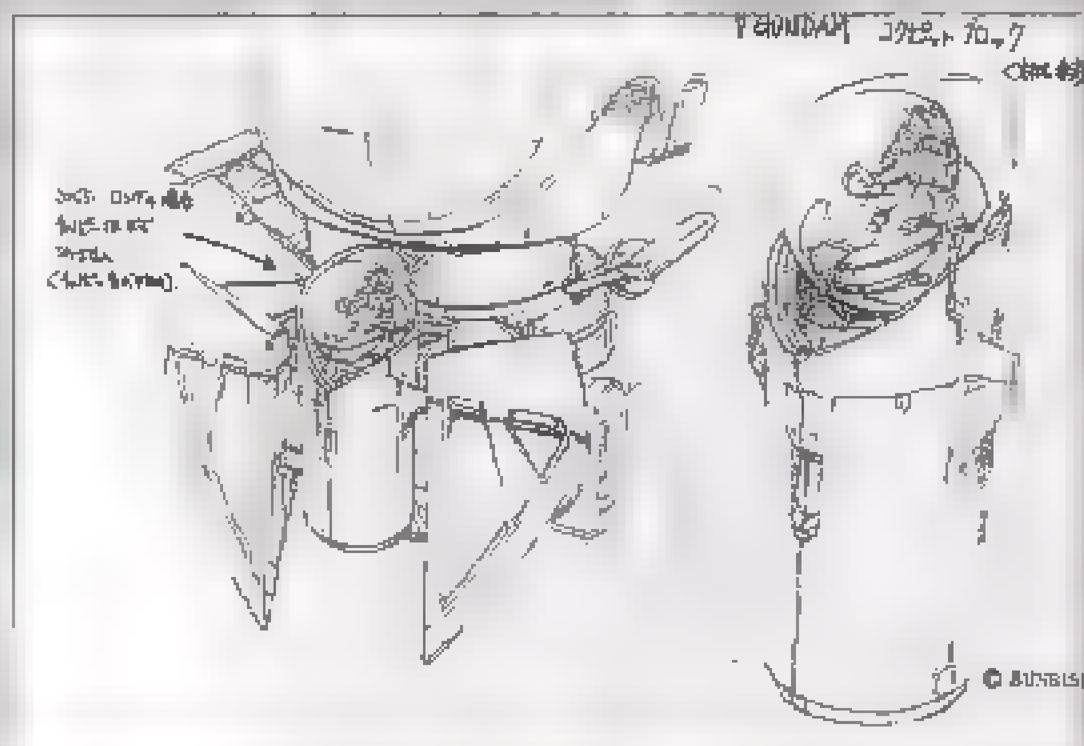


∀ガンダムコアファイタ









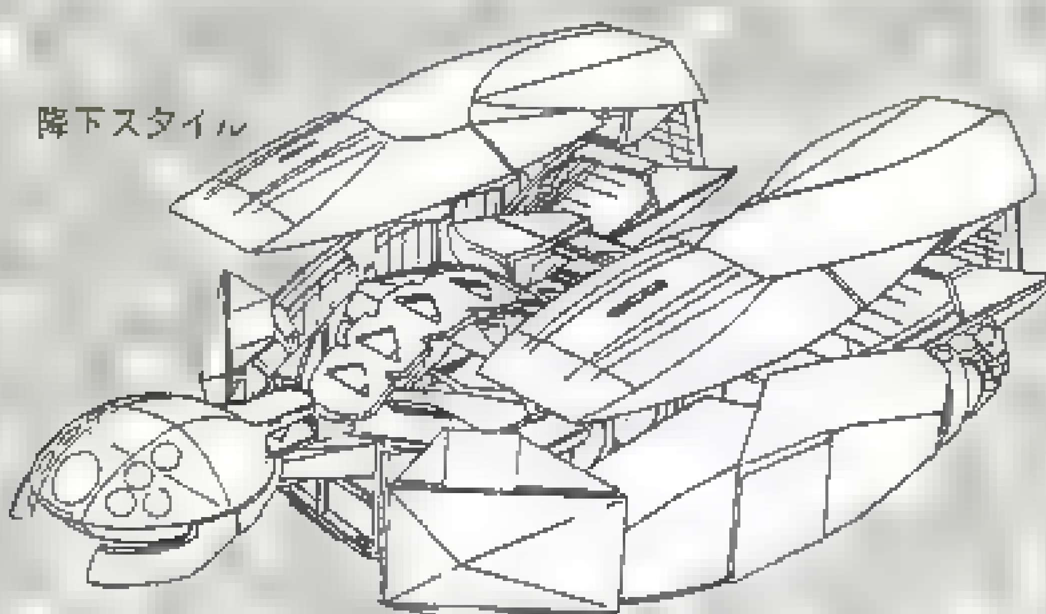
∀ガンダムコクピット

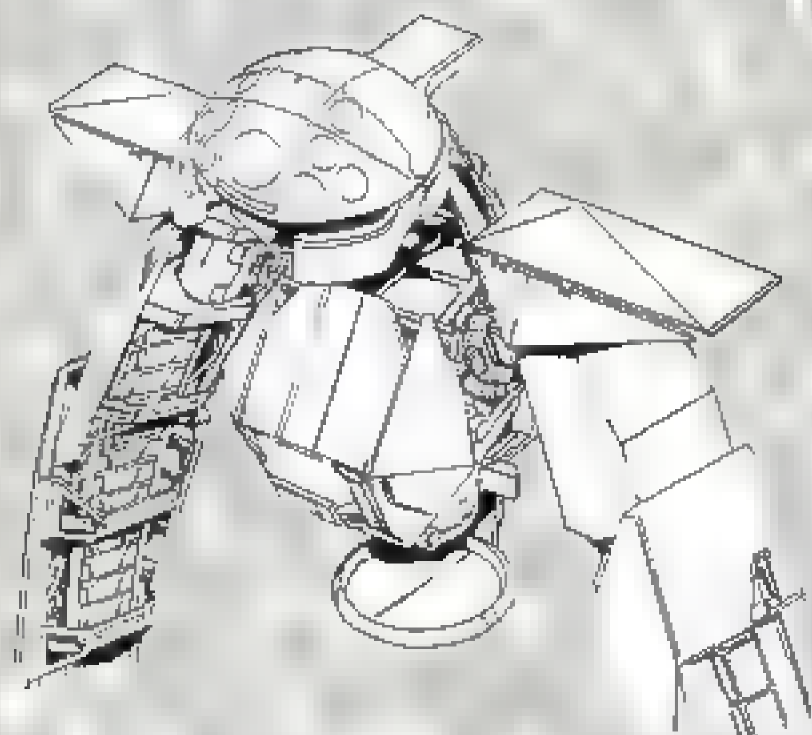
WD-M01 SPEC

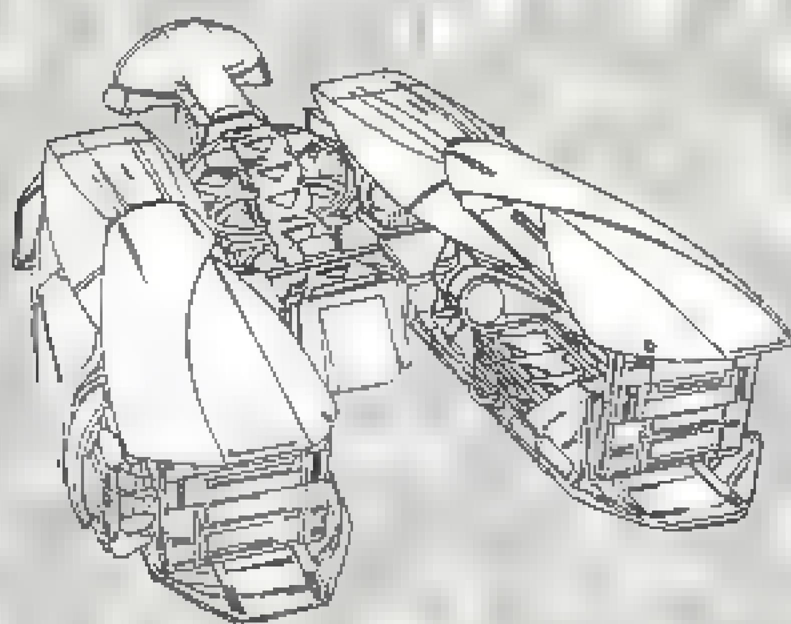
全高：20.0m／本体重量：28.6t／ジェネレータタイプ：DHGCP／装甲材質：FE型／武装：胸部マルチパーパスサイロ（ミサイル、ビームドライブユニット、他装備可能）、ビームライフル、シールド、ガンダムハンマー、ビームサーベル×2、腹部ビームキャノン、月光蝶／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ロラン・セアック

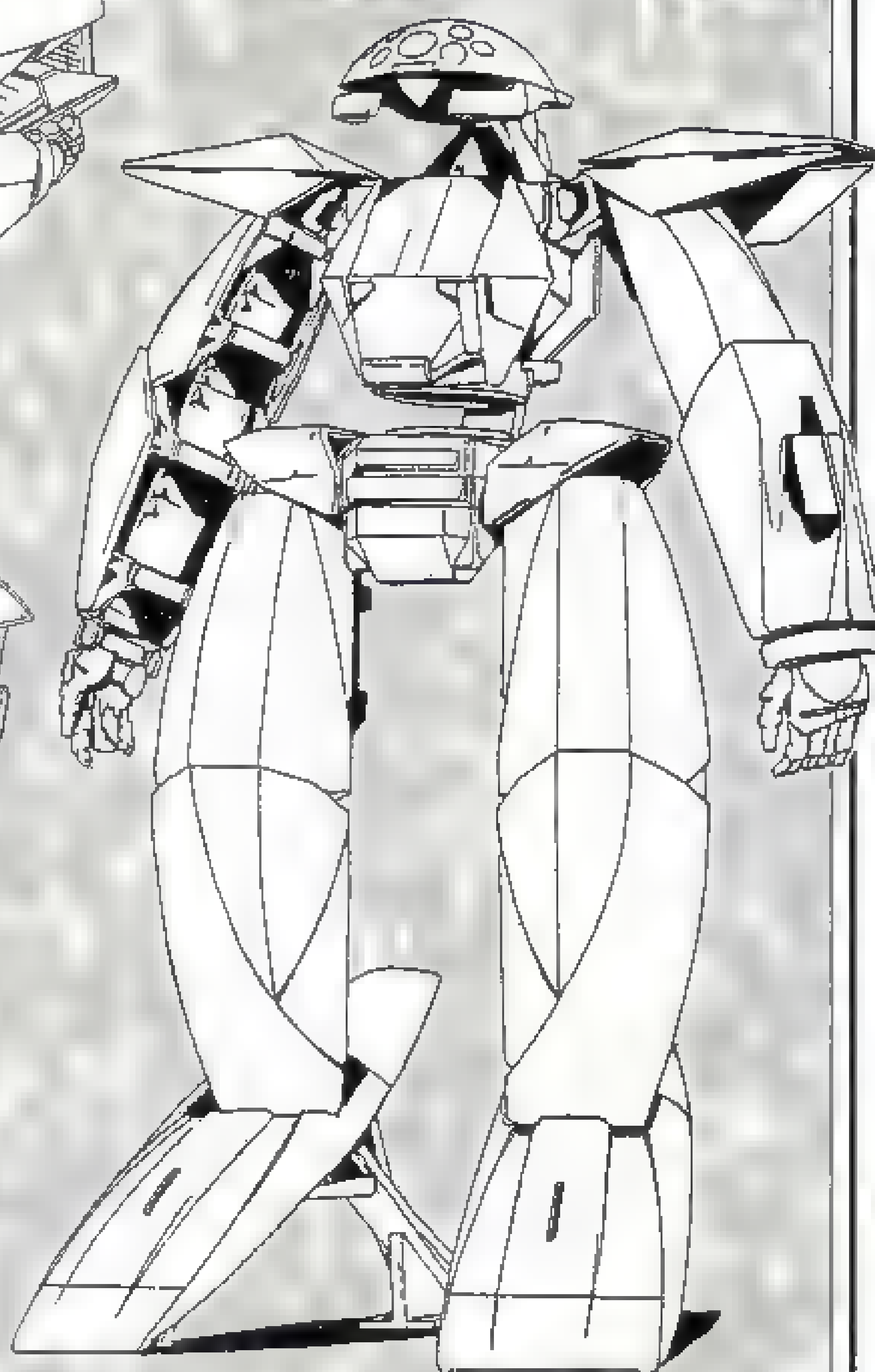
可変機能を有し、大気圏突入能力も備えるムーンレィスのMS。スパイン（背骨）・コンセプト・フレームを採用しており、駆動部の可動範囲は非常に広い。固定武装として高周波を用いた振動兵器を装備し、その振動は通常の攻撃の他に、機体を守る障壁として展開したり、地面を掘削し機体を隠蔽したりすることも可能である。

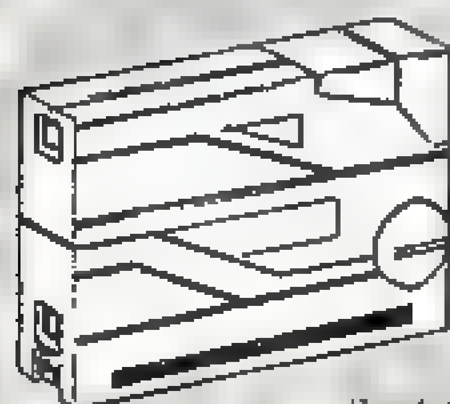
FLAT-L06D フラット

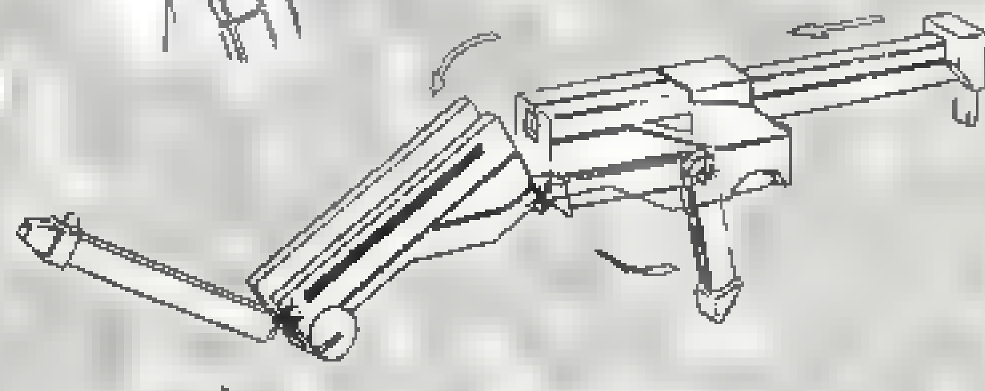

降下スタイル

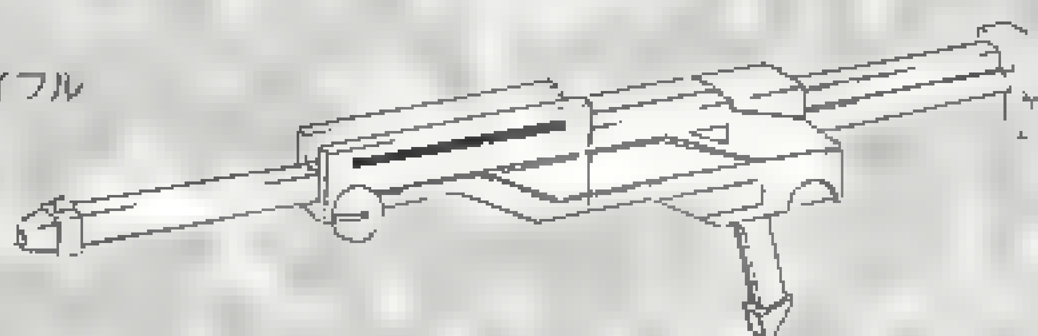


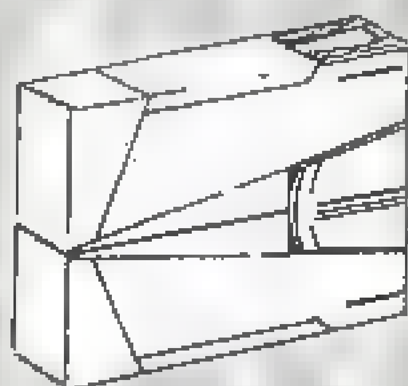


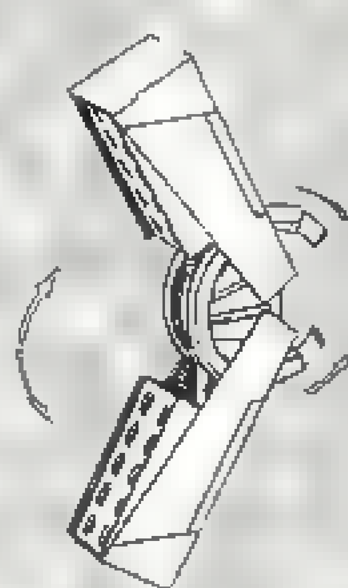


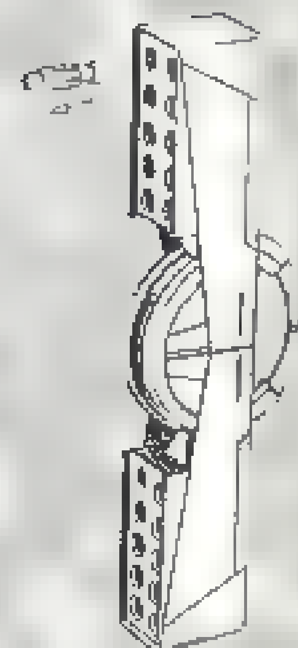

ボックスビームライフル

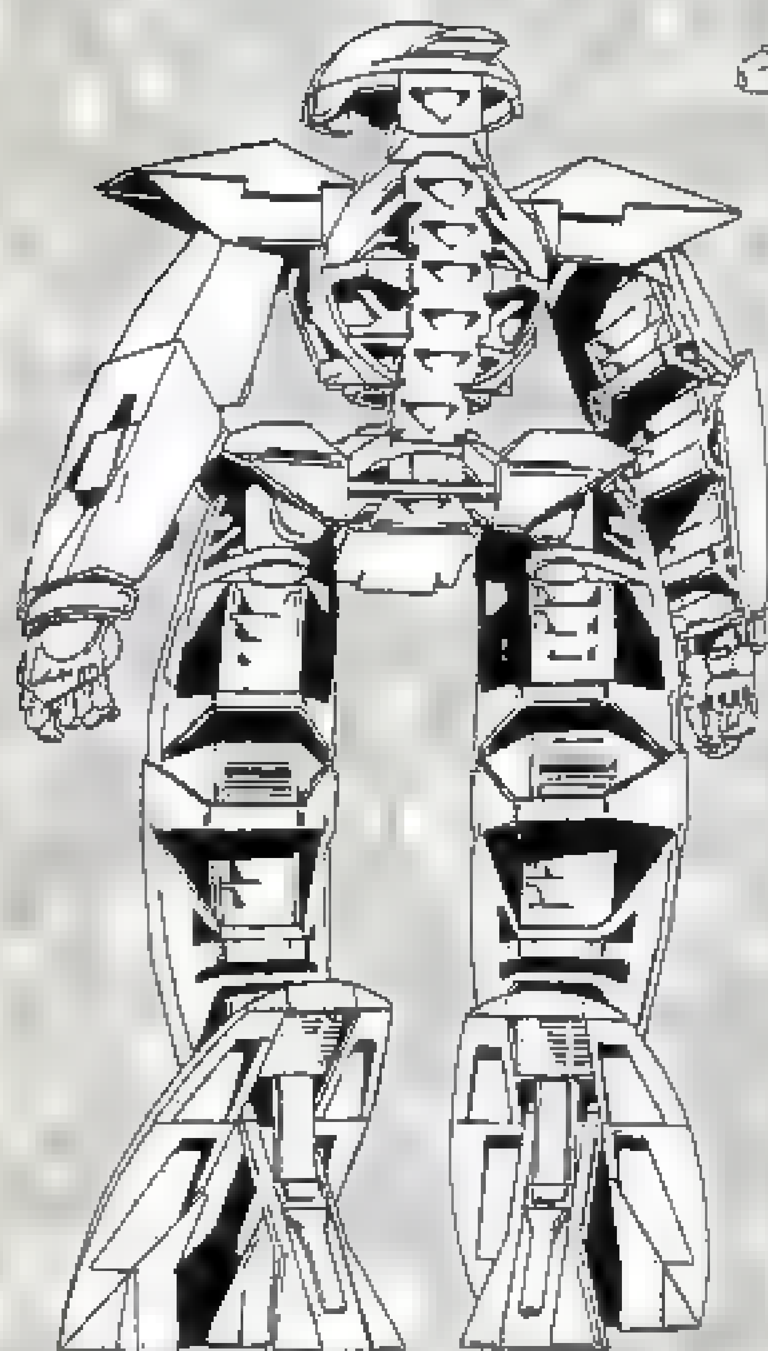




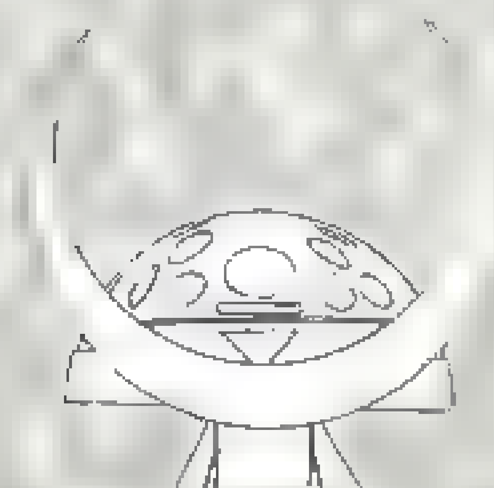


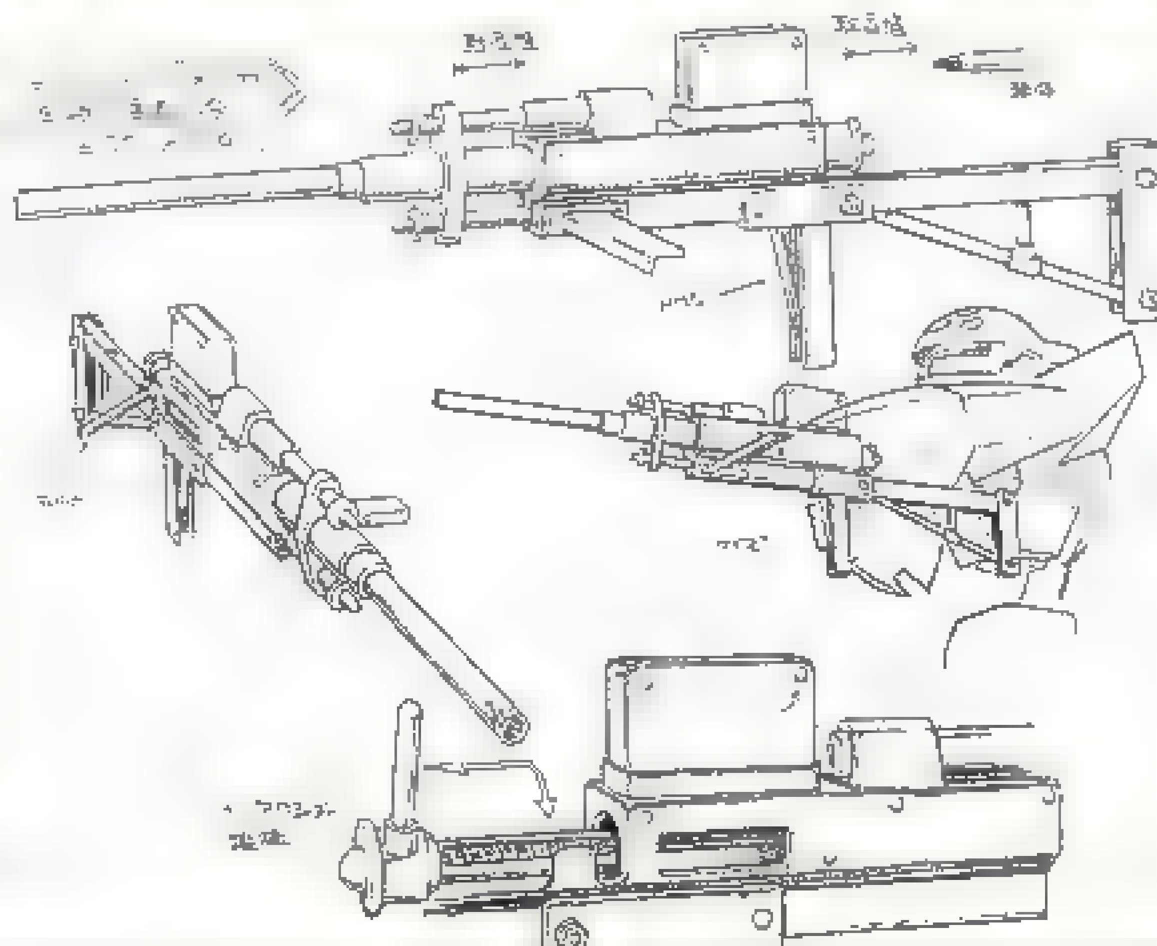

ボックスミサイルランチャー








ヒゲ パーツ


手持ち高射砲

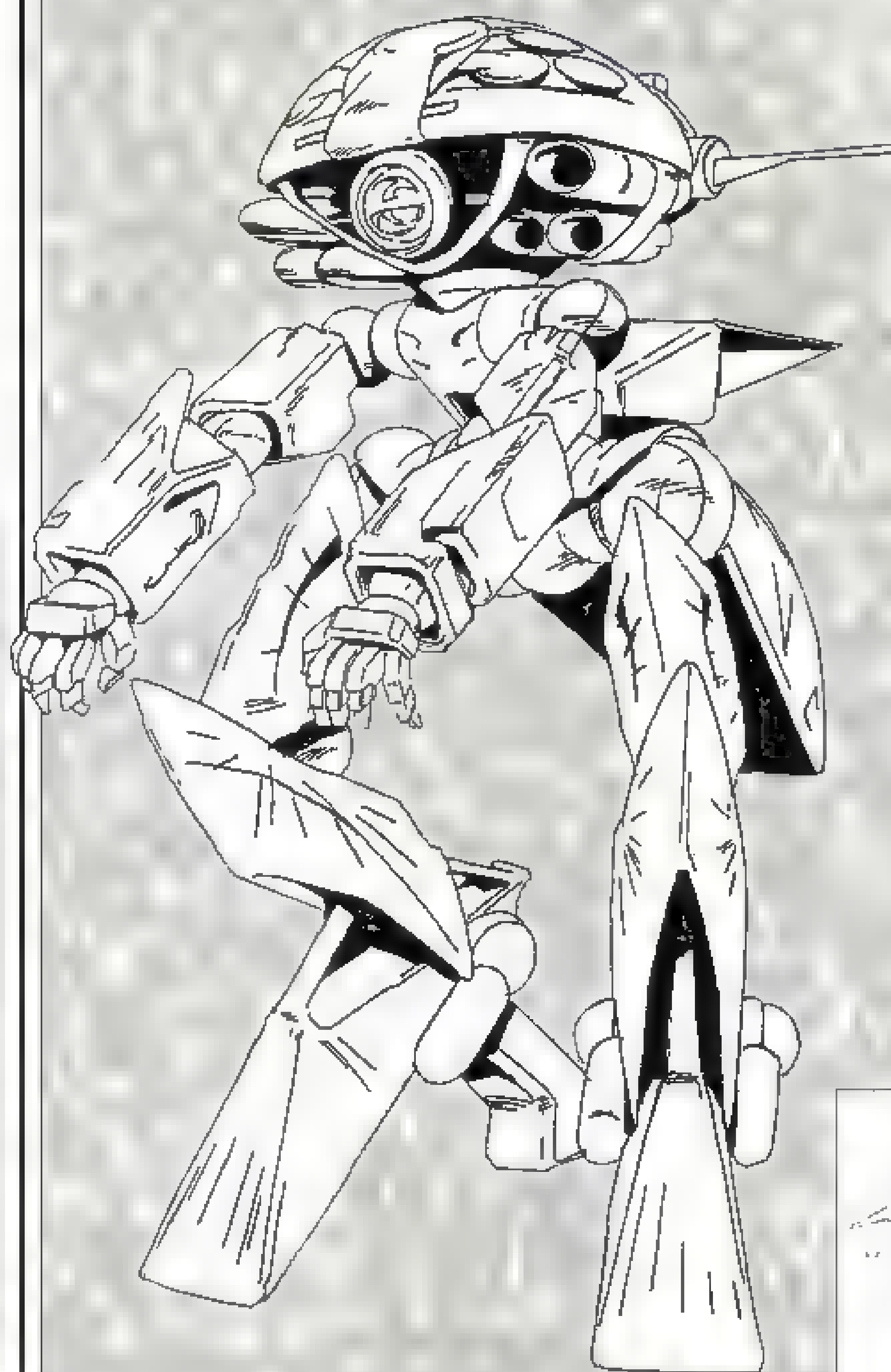
FLAT-L06D SPEC

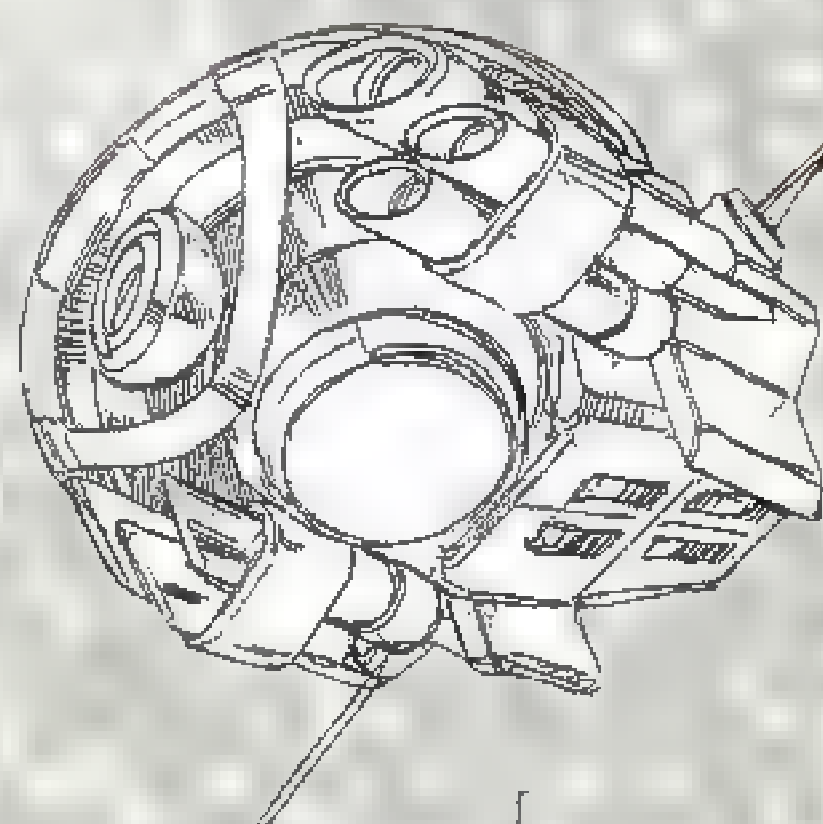
全高：20.6m（降下形態時14.7m）／本体重量：22.3t／ジェネレータータイプ：VG／装甲材質：ECO型／武装：腕部ヒートエッジ×2、脚部ヒートエッジ×2、手持ち高射砲、ハイパーバイブレーション、投擲爆弾、ボックスビームライフル、ボックスバズーカ、ボックスミサイルランチャー、他／所属：ディアナ・カウンター、イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ロラン・セアック、他

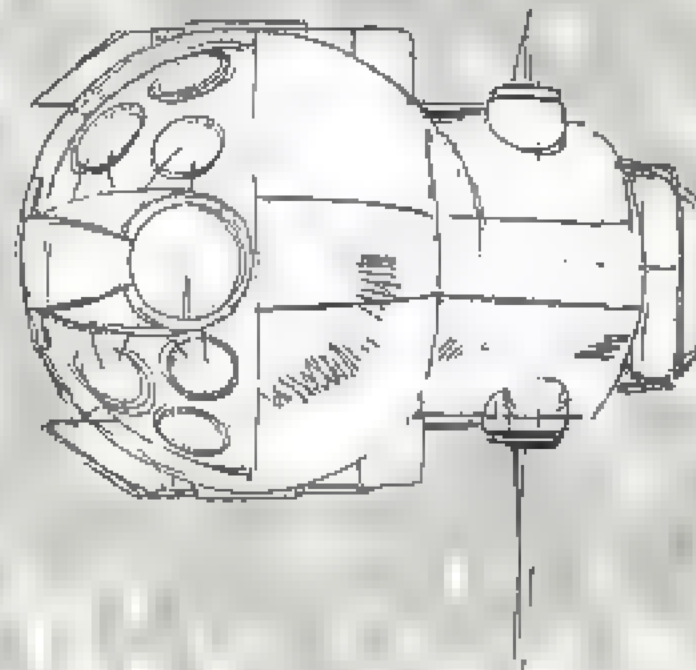
フラット

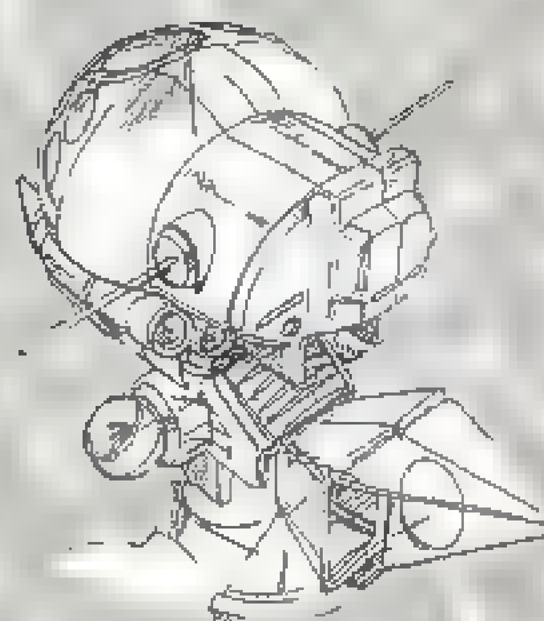
JMA0530 (MODEL U)
ウォドム

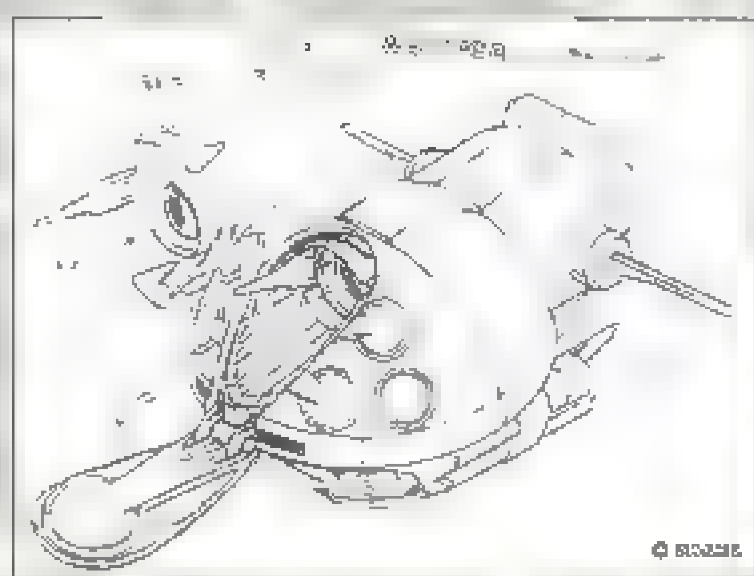
ディアナ・カウンター軍最大の攻撃力を持つ、全長40mにも及ぶ巨大MS。対艦戦をも可能とする高出力のメガ粒子砲、3連装ミサイル発射管2門を頭部に備えている。その巨体が災いしてか、接近・格闘戦への適応は低いが、長距離戦闘においては圧倒的な強さを発揮する。また、装甲にはナノスキンを採用し、高い防御力も備えている。



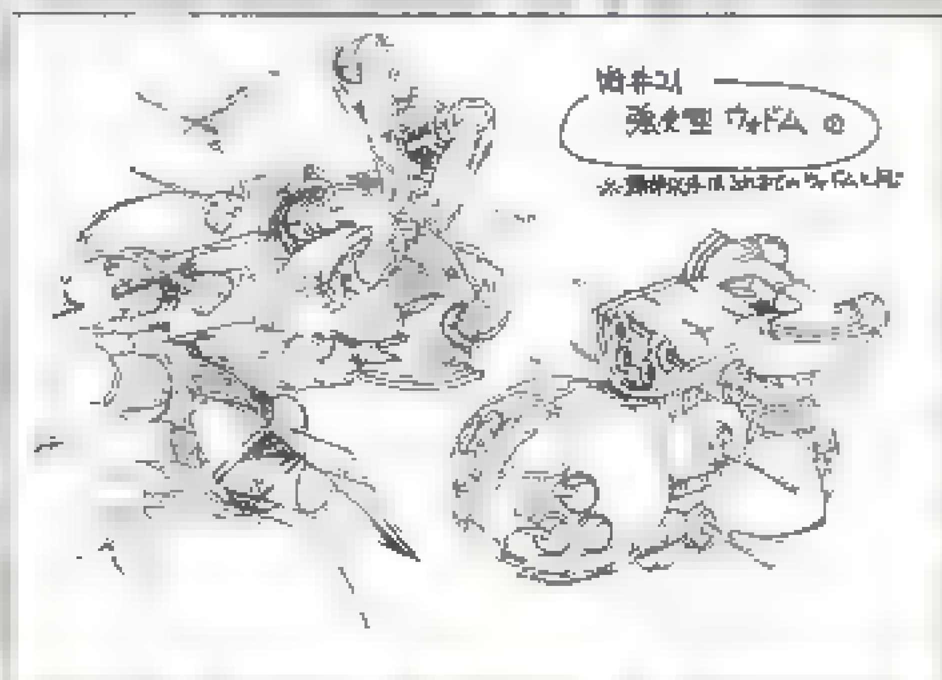




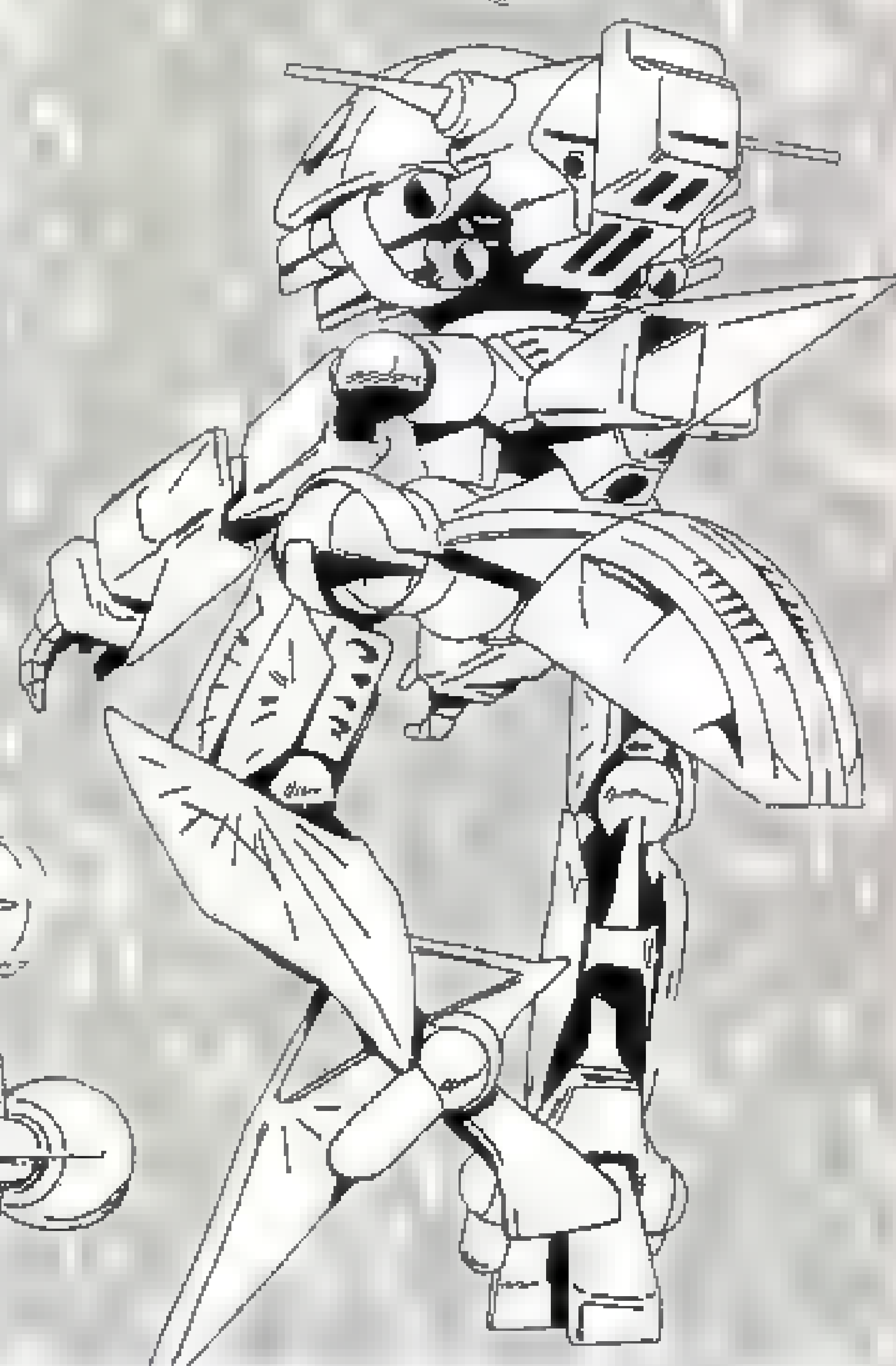


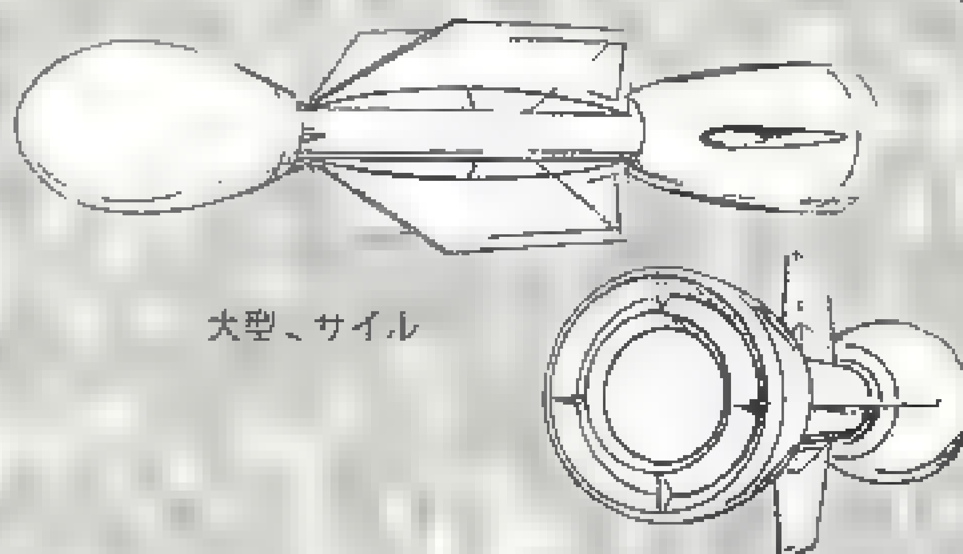


対艦用ビーム砲



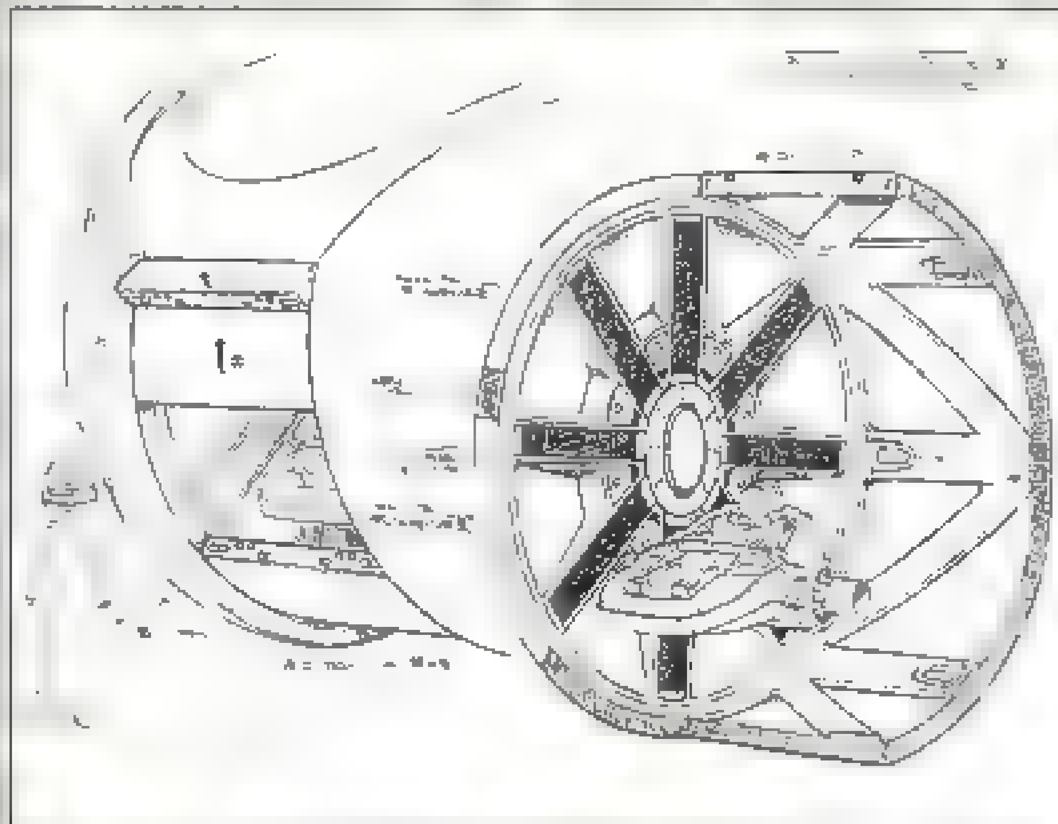
強化型ウォドム



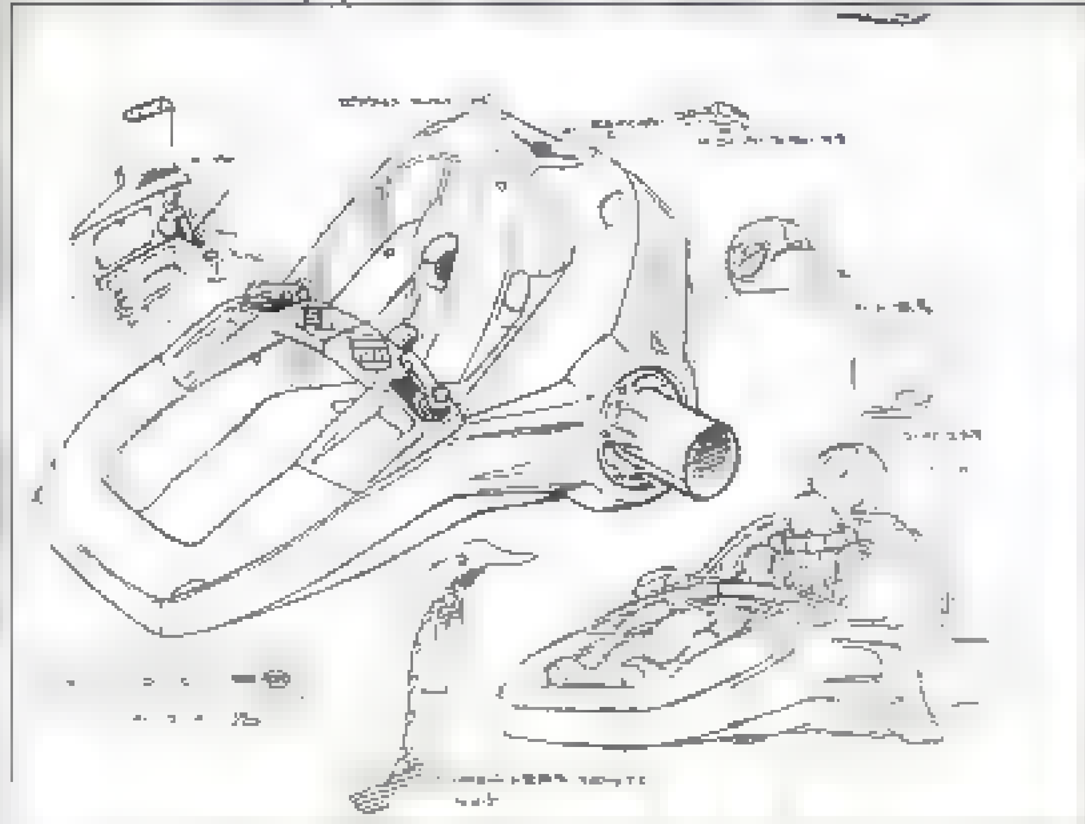


大型ミサイル

JMA0530 SPEC
全高：40.0m／本体重量：ーt／装甲材質：コロニー・ハイチタン合金ネオセラミック複合材／武装：対艦用ビーム砲、3連装大型ミサイル×2、対空用バルカン砲×2、小型ミサイル発射装置×4、他／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ポゥ・エイジ、他



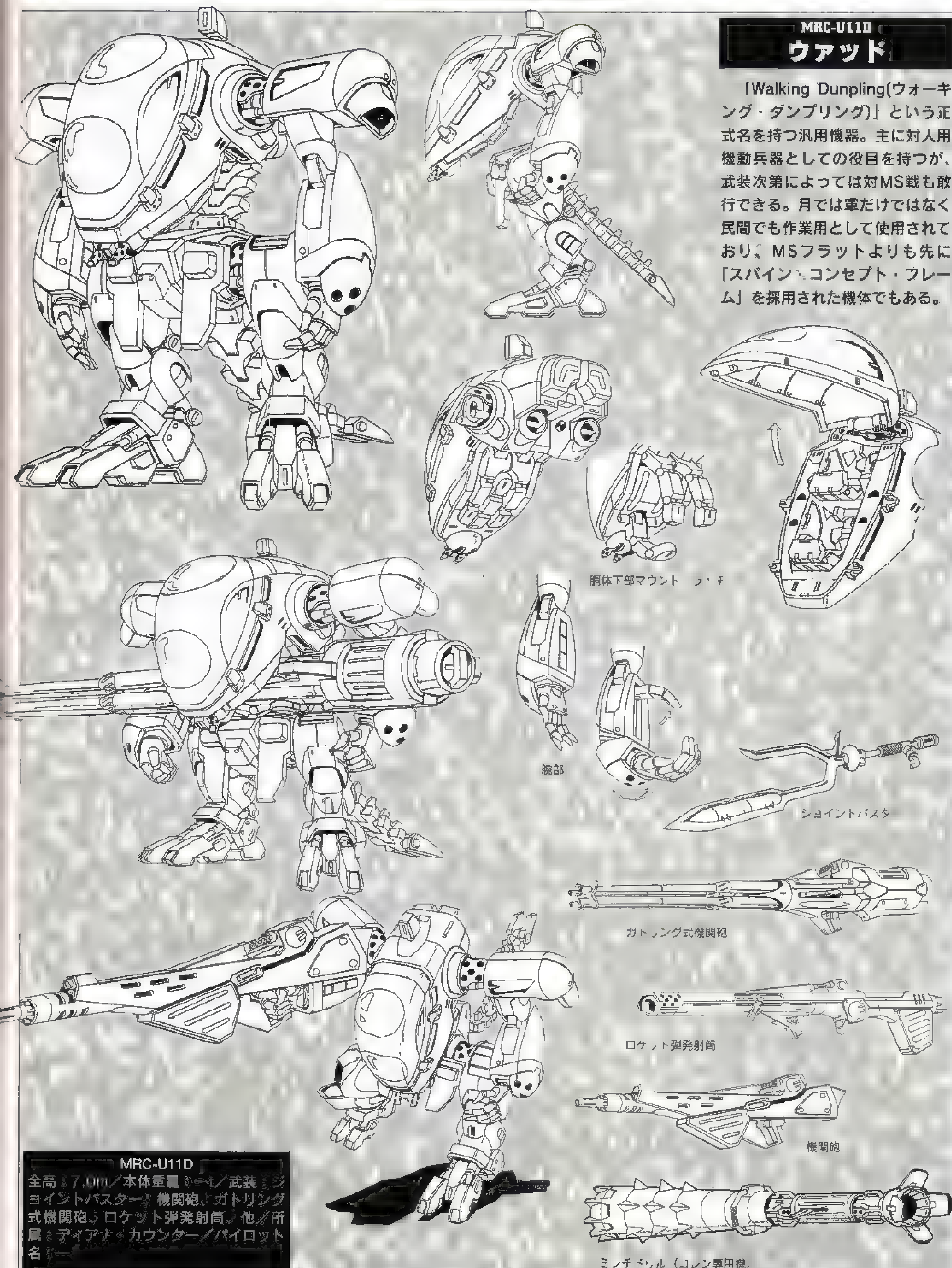
コクピット



コクピットシート

MRC-U11D
ウァッド

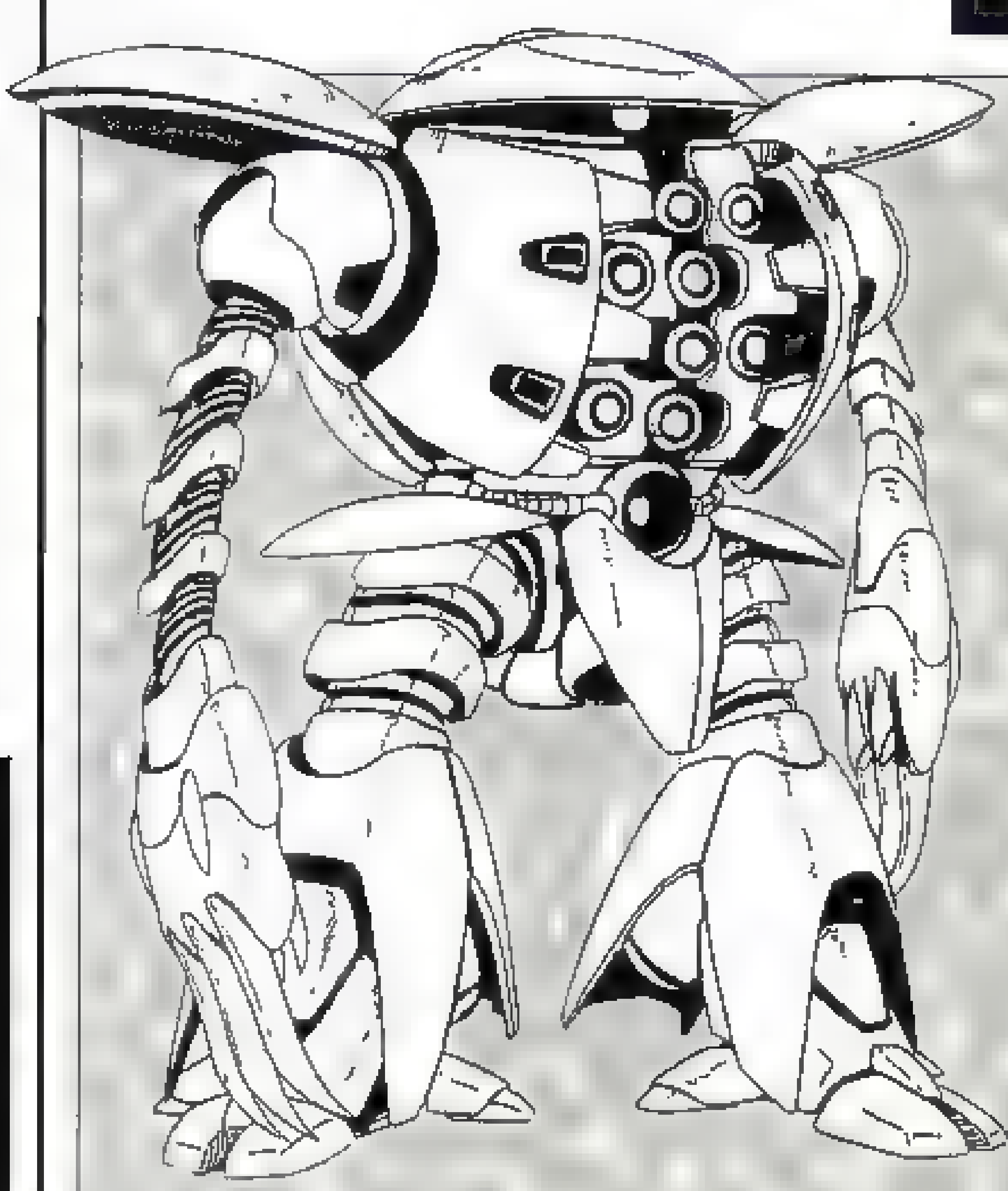
「Walking Dunpling(ウォーキング・ダンプリング)」という正式名を持つ汎用機器。主に対人用機動兵器としての役目を持つが、武装次第によっては対MS戦も敢行できる。月では軍だけではなく民間でも作業用として使用されており、MSフラットよりも先に「スパイン・コンセプト・フレーム」を採用された機体でもある。

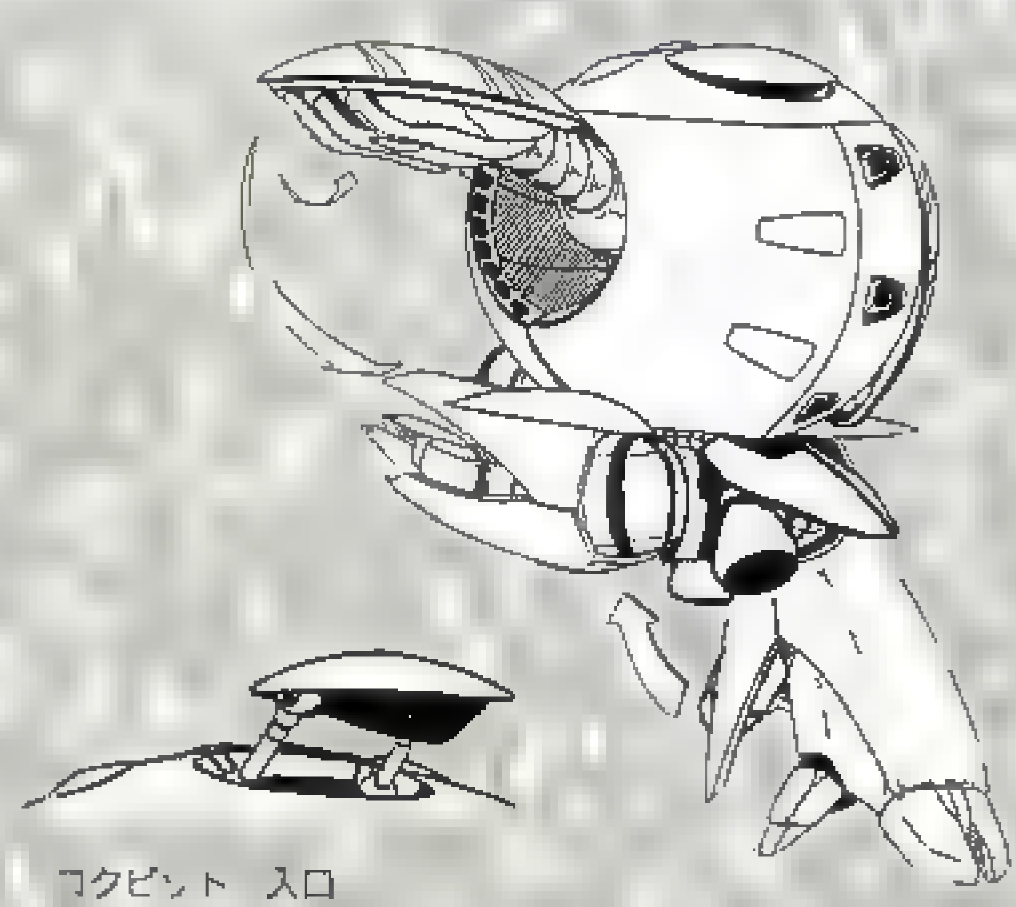


MRC-U11D
全高：7.0m／本体重量：ー／武装：ジョイントバスター、機関砲、ガトリング式機関砲、ロケット弾発射筒、他／所属：ザンスカール帝国軍／パイロット名：ー

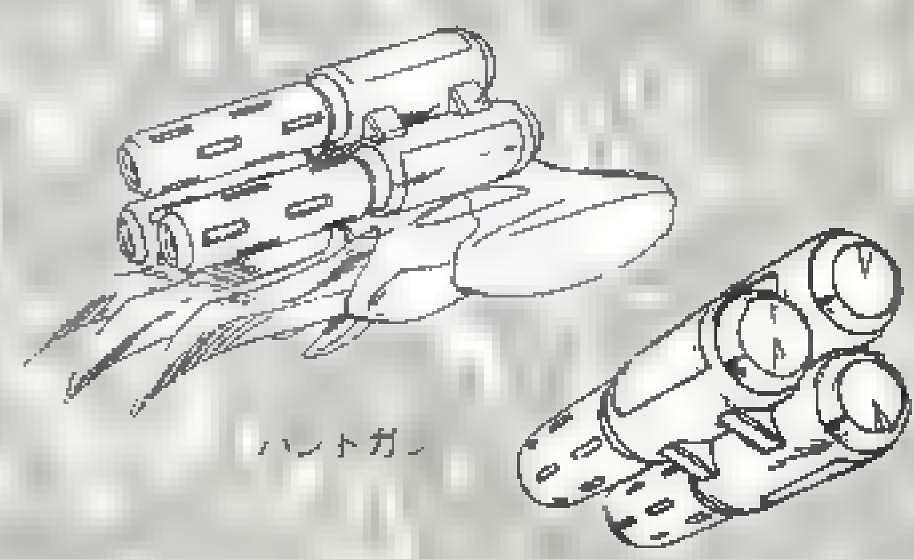
AMX-109
カプル

マウンテン・サイクルから出土した遺物MS。出土数が多かったため、ミリシャはこの機体を主力としてディアナ・カウンターに対抗する機械化部隊を編成する。両腕のクローを始め、各種火器の装備によって見かけ以上の戦闘能力を発揮し、操縦方法も比較的簡単なため、航空機のパイロットレベルであれば、僅かなレクチャーで操縦が可能である。

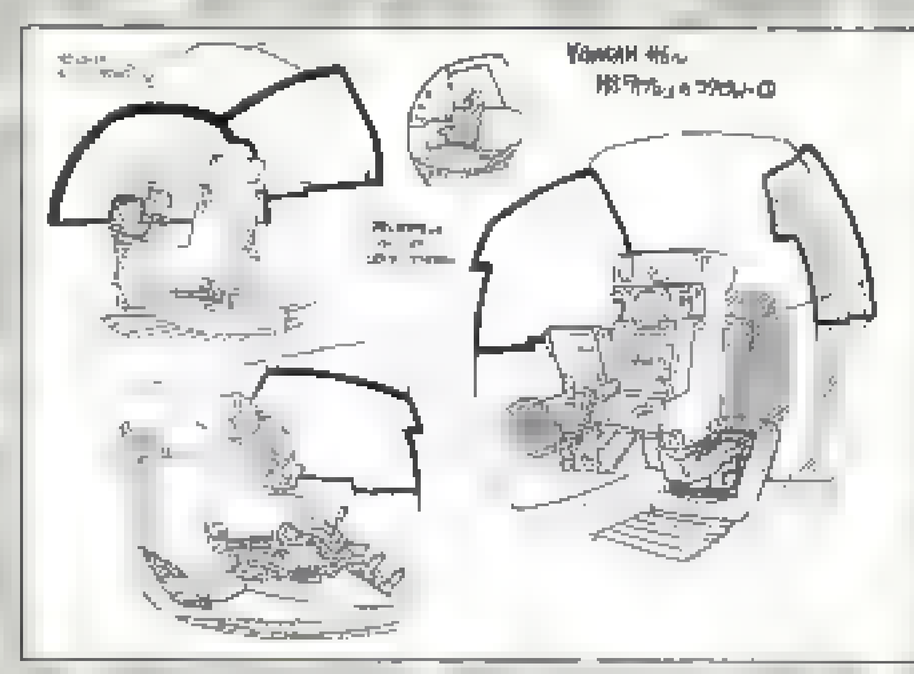




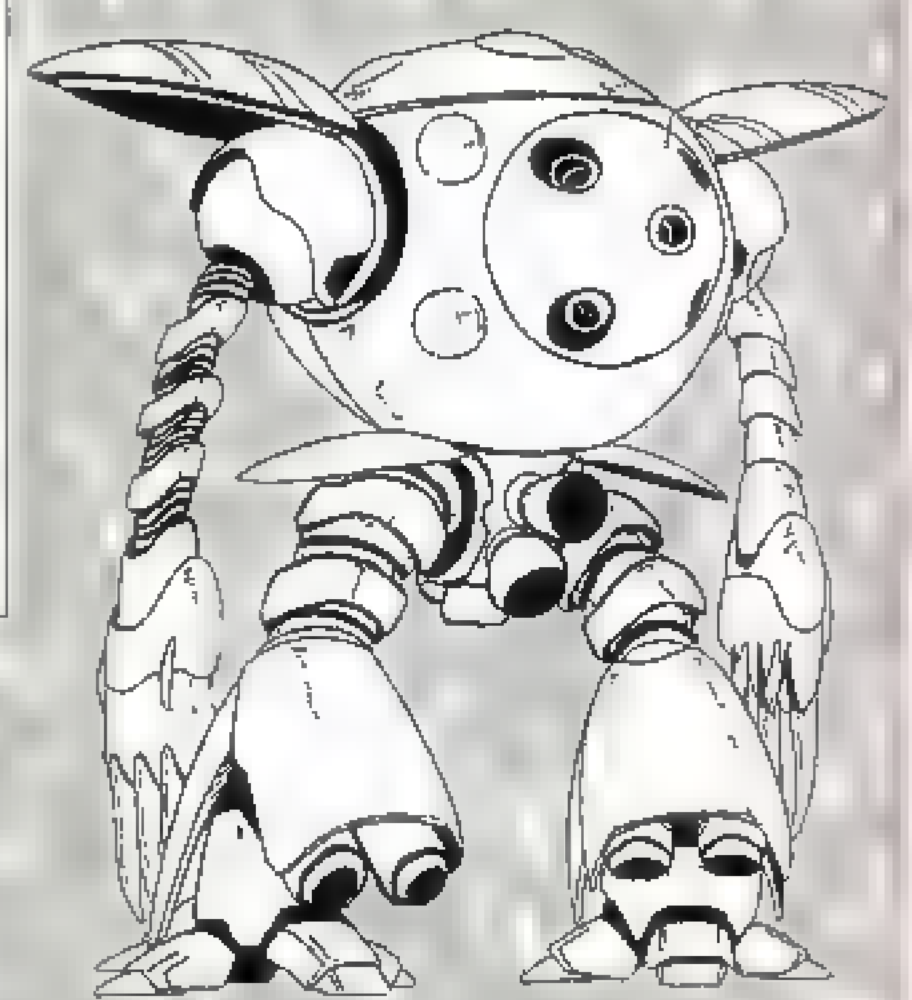
コクピット 入口

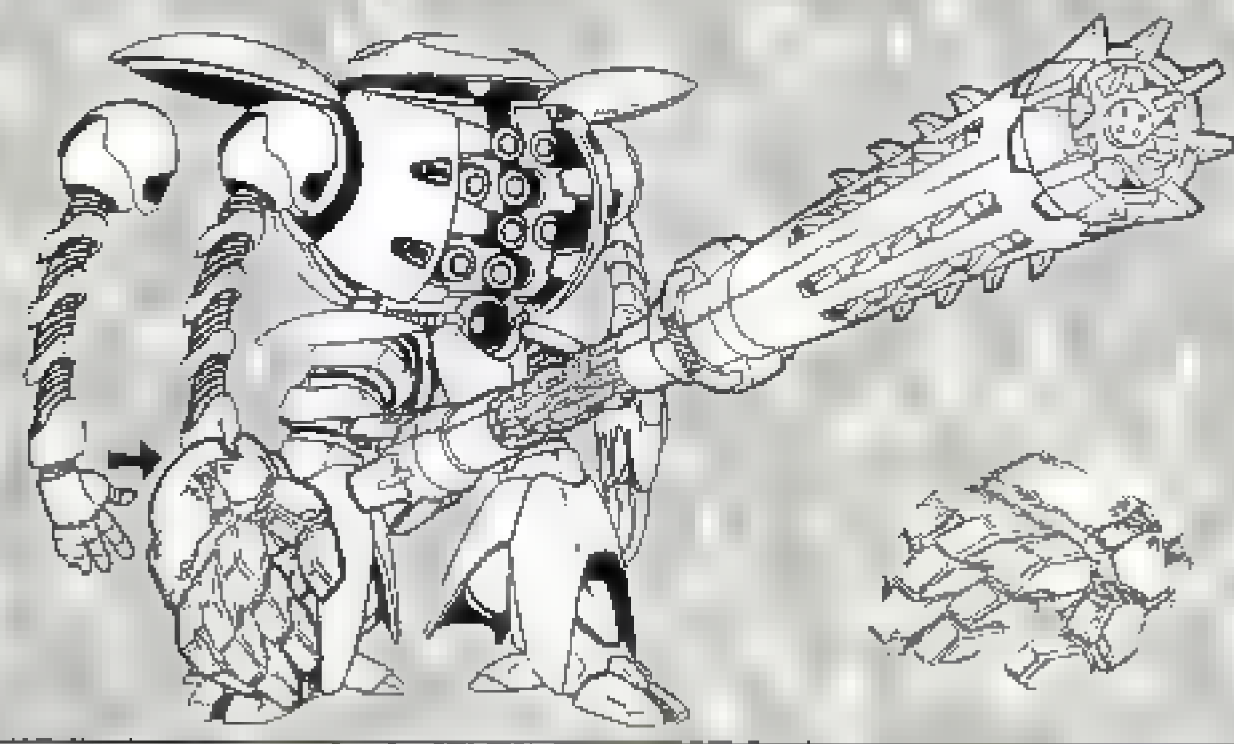


ハンドガン

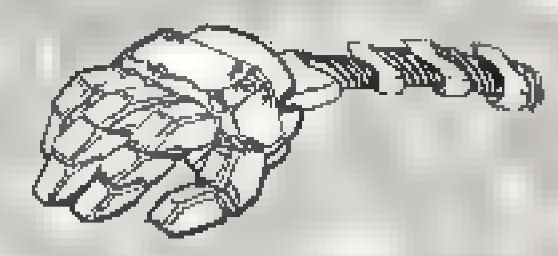


コクピット





コレン・ナンダー専用機

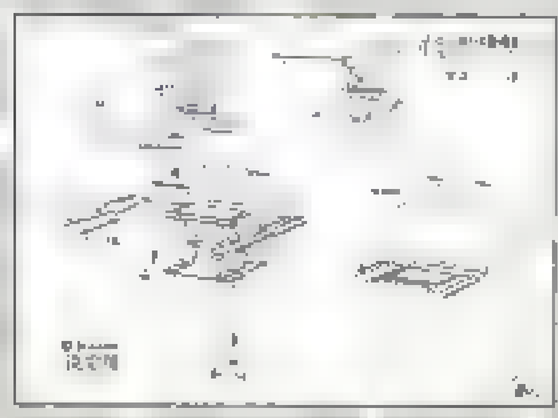


コレン専用機は腕部を改修し、武器として手首を射出できるようにしている

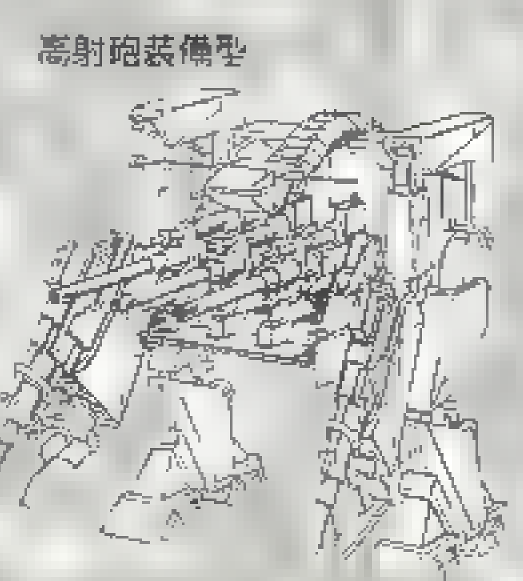
AMX-109 SPEC
全高：15m弱／本体重量：?t／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：ガンダリウム合金(二重装甲)／武装：レーザービーム、ソニックブラスト、ミサイル×8、ハンドガン、自走式高射砲、他／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ソシエ・ハイム、メシェー・クン、他

MR-SPIO5Ω "JET STREAM"
モビル・リブ

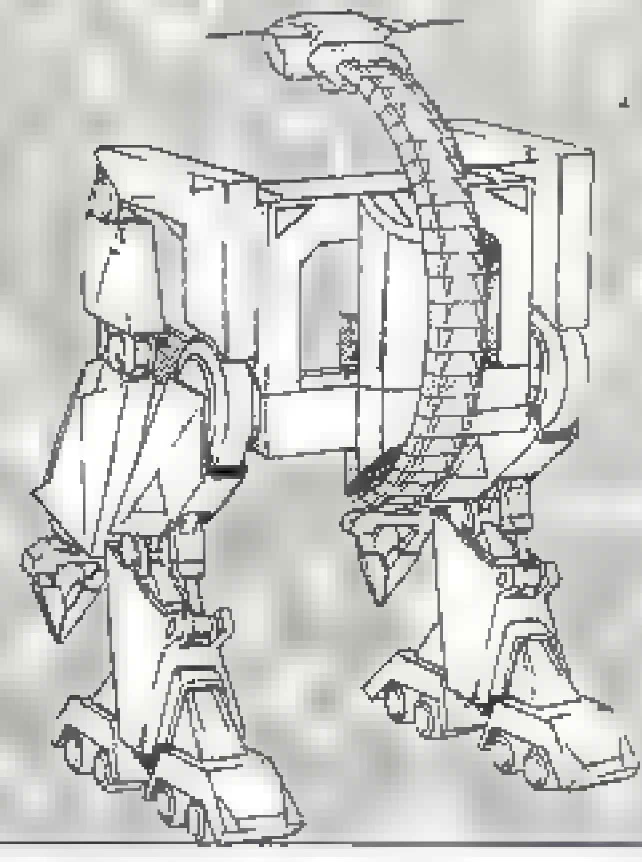
ムーンレイスが様々な敷設作業等に使用した作業用マシン。ウァッド、フラットと同様に「スパイン・コンセプト・フレーム」を採用、ボディ中央部にモジュールを装備することで、色々な作業を行うことが出きる。ムーンレイスから接収したミリシャの機械化部隊が戦闘目的で使用したが、ウァッドほどの成果を上げることはできなかった。後に、高射砲を改造した弾倉装填式野砲を装備した機体も登場した。

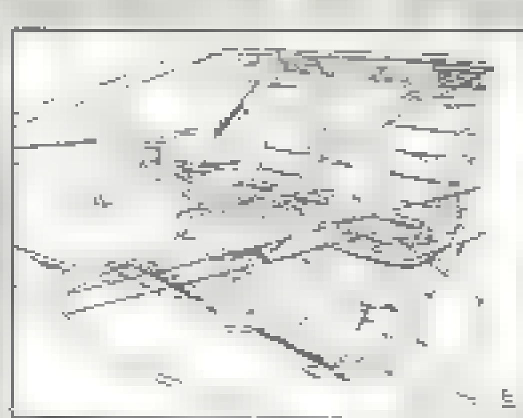


モビル・リブ ベース

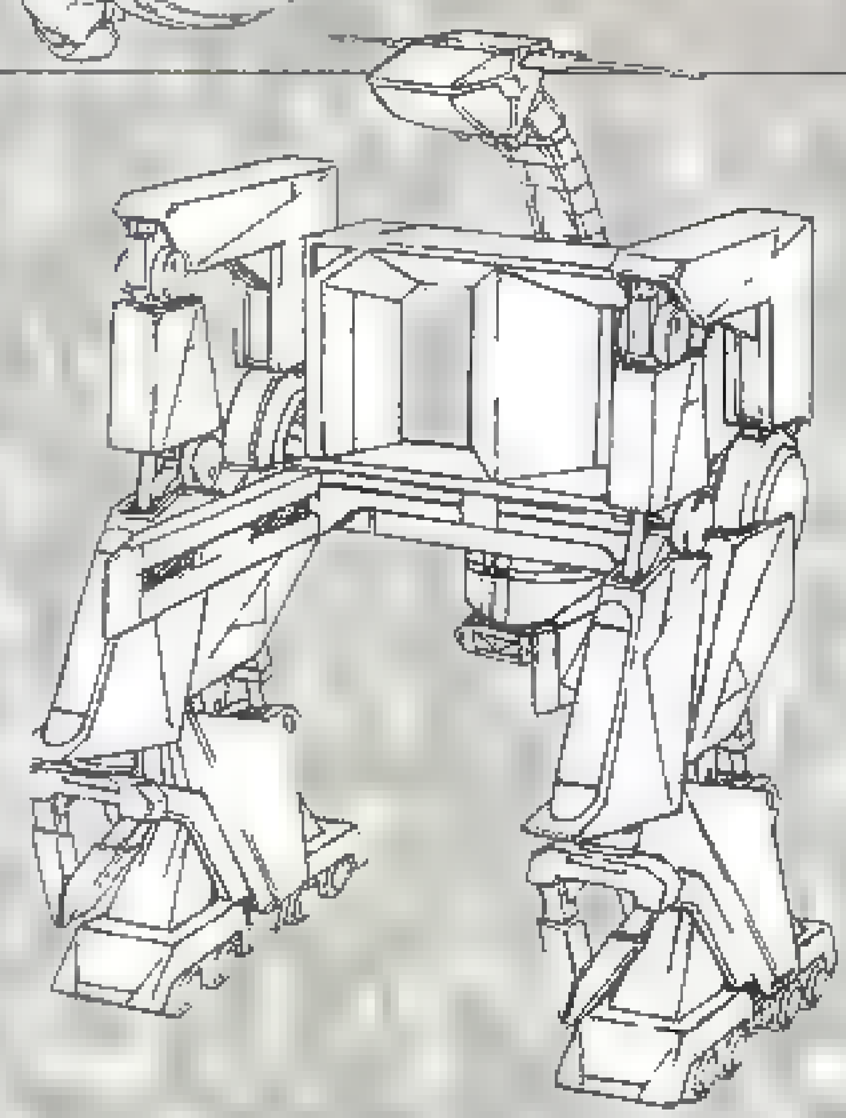


高射砲装備型





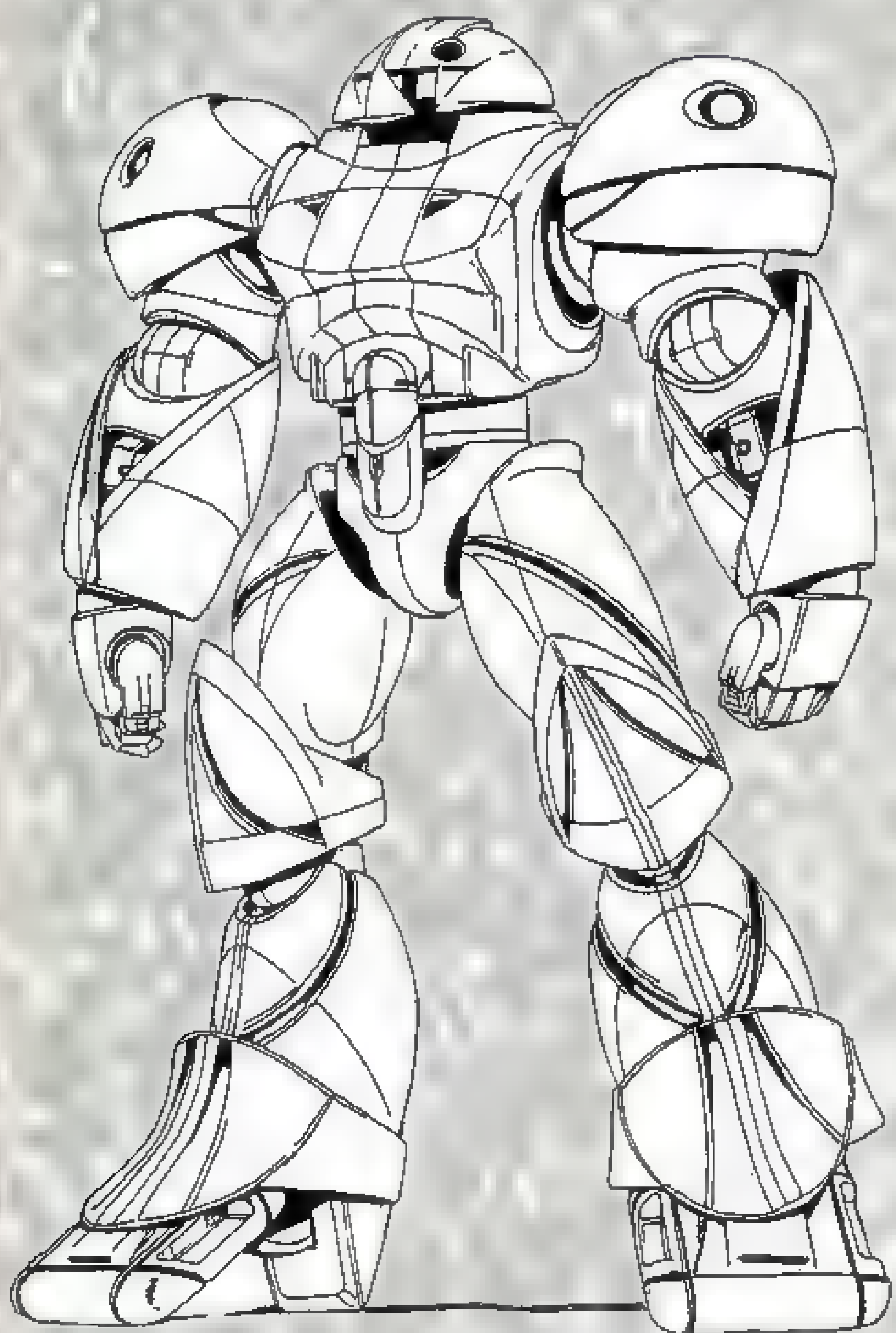
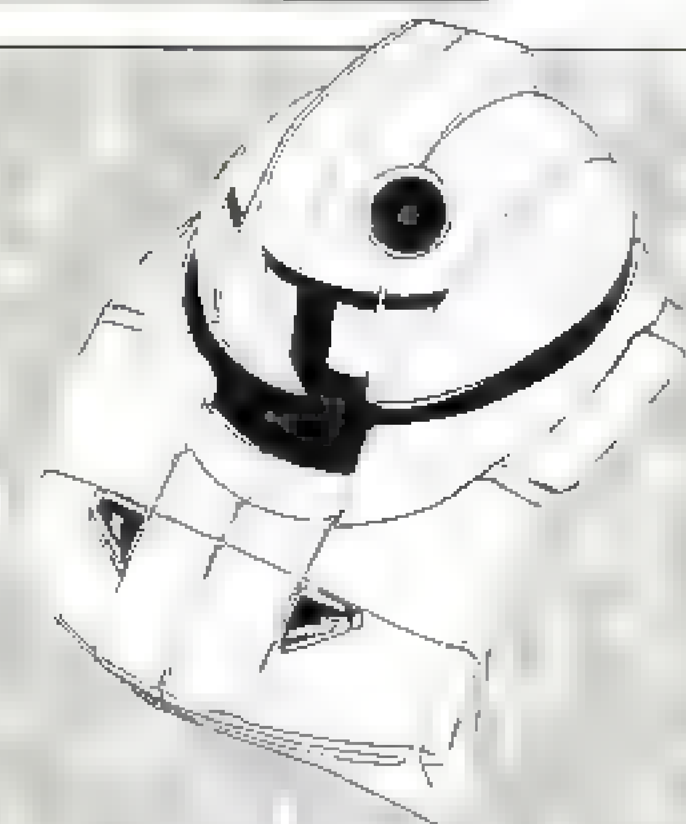
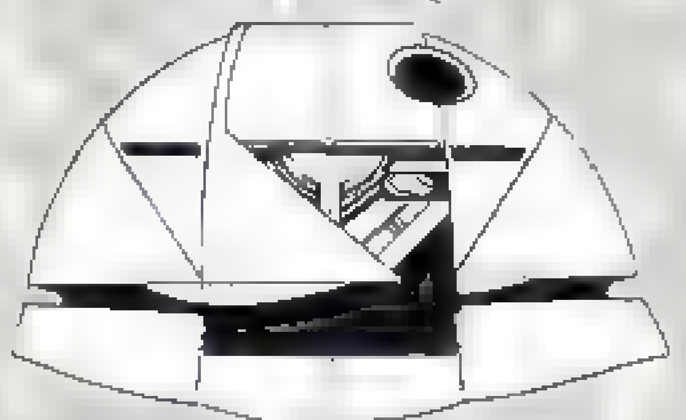
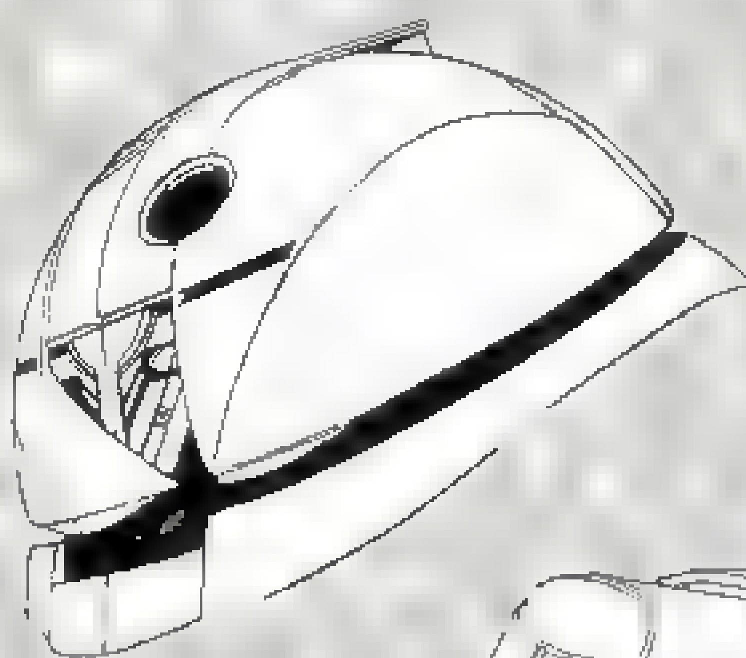
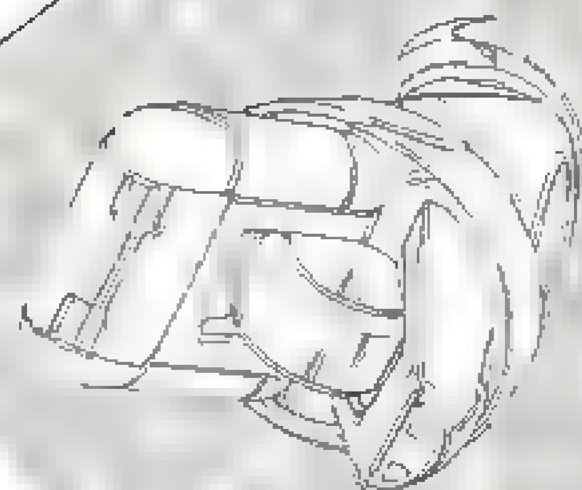
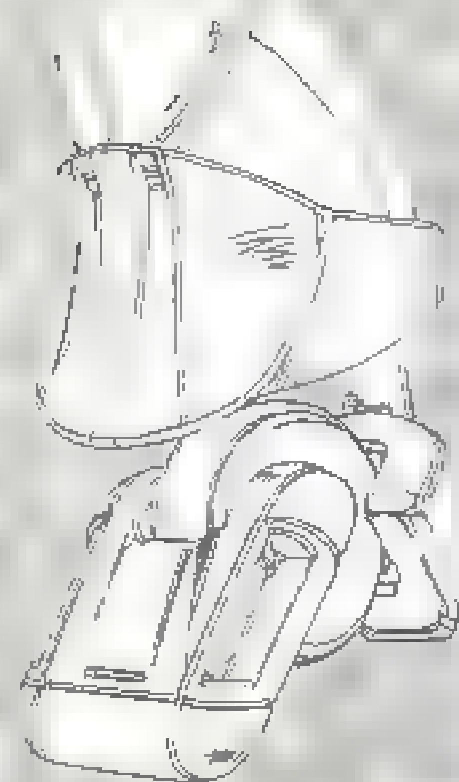
コクピット



MR-SPIO5Ω SPEC
全高：20.0m／本体重量：—／武装：—／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：—[redacted]

MRC-F20
スモー

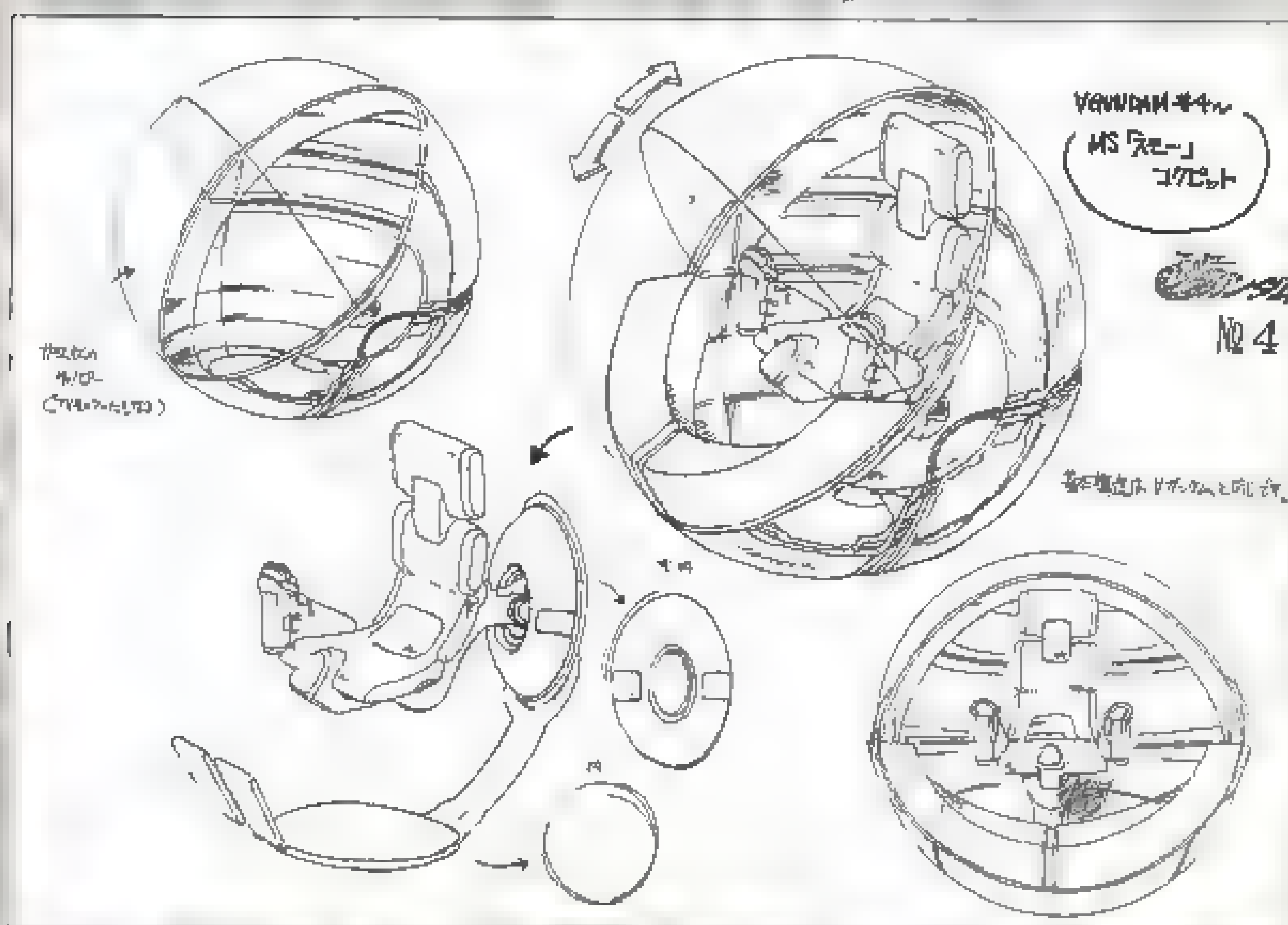
ディアナ・ソレル女王直下の親衛隊が使用するMS。∀ガンダムと同じIFBDを主駆動とし、搭載された螺旋位相型超振動ゲージ場縮退炉(HPHGCP)によって、敵MSのIFBDに干渉し機能停止を誘発させるIフィールド・リストラクション効果を発生させることができる。射撃戦、格闘戦どちらにも対応できる汎用性の高い機体だが、空間斥力処理装置（FRP）による高機動性をもって行う接近戦を得意としている。さらに専用ブースターの装備によって飛行も可能となる。親衛隊隊長ハリー・オード中尉の搭乗機は、全身が金色に塗装され、他の一般機は銀色に統一されている。

脚部 裏



Iフィールドジェネレータ

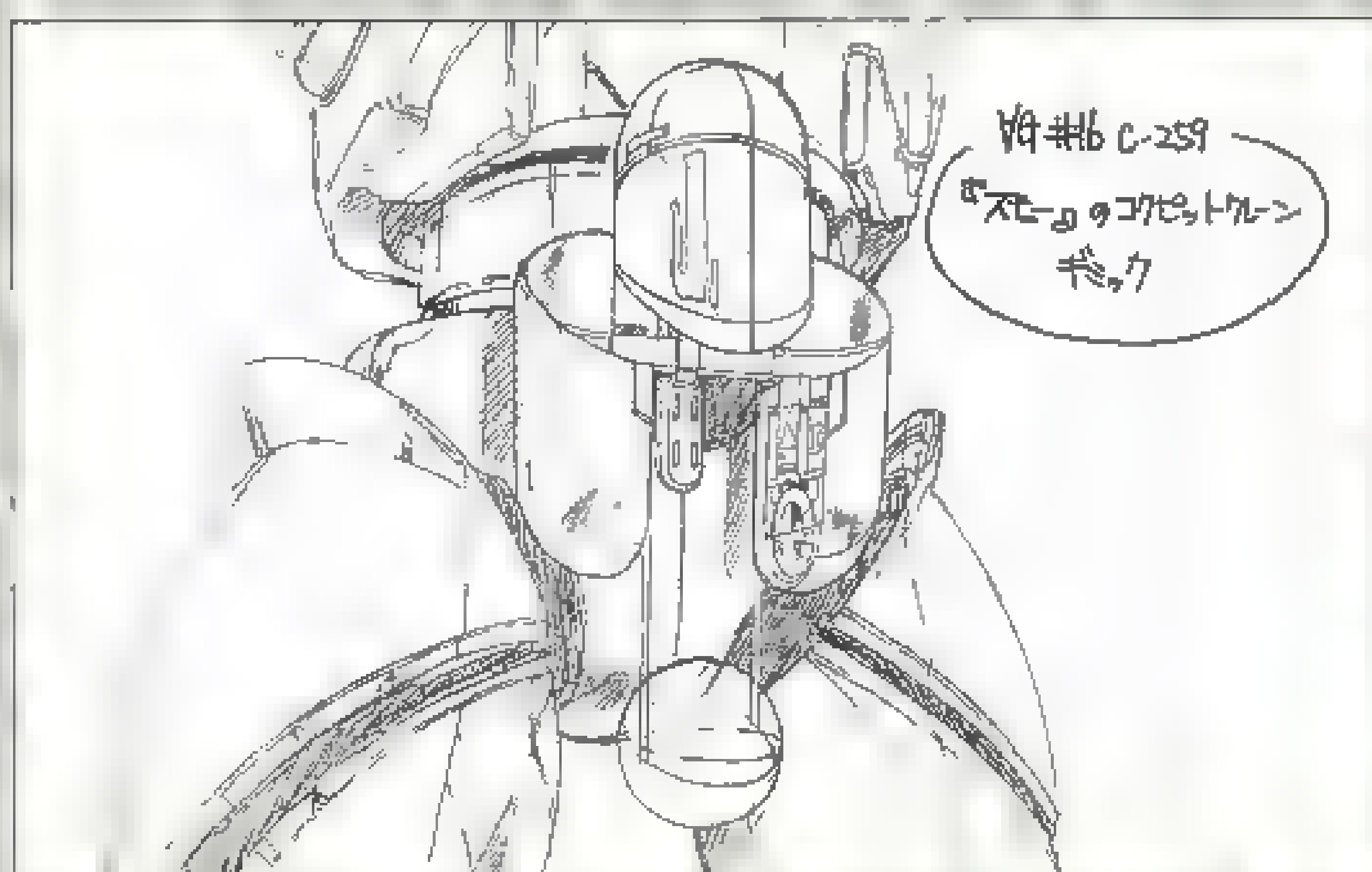


コクピットシート



ビートファン

ハンド ビーム カノ



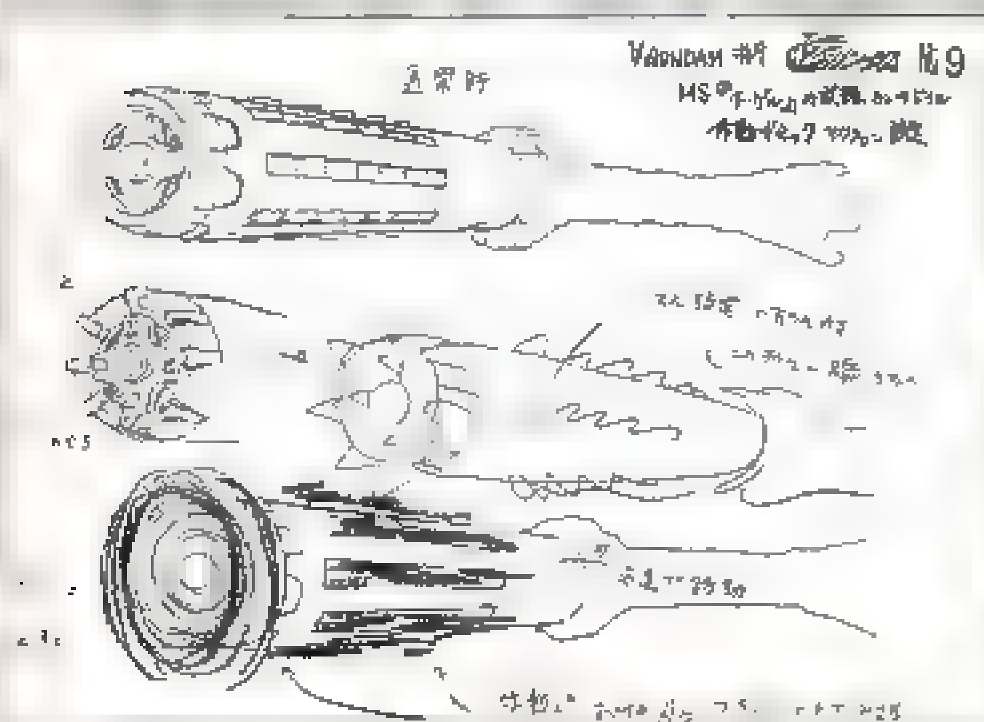
コクピットクレーン

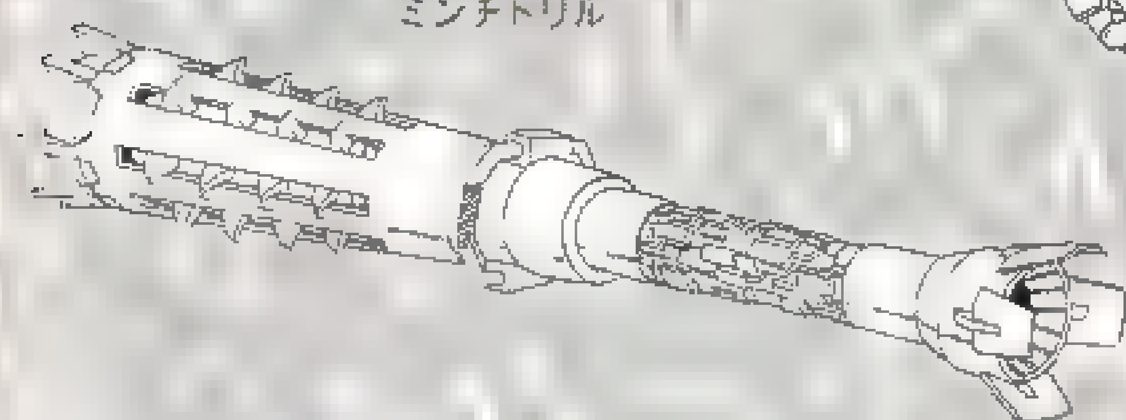
MRC-F20 SPEC

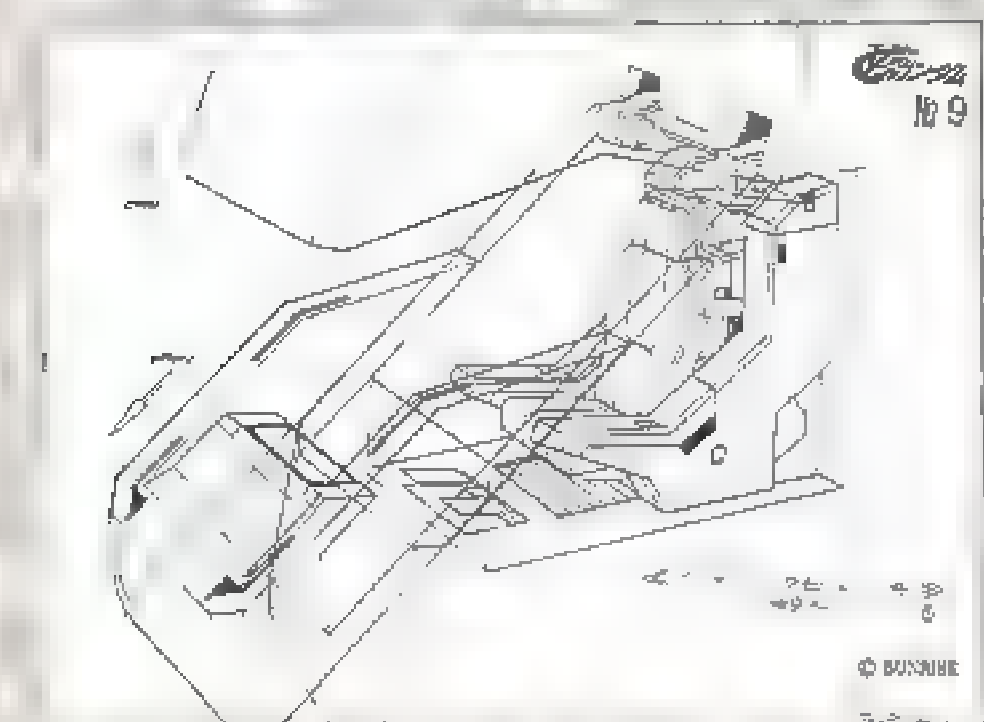
全高：20.3m／本体重量：34.2t／ジェネレータータイプ：HPHGCP／装甲材質：MFEガンディウムFGI複合材／武装：ハンドビームガン、軍配型ビートホーク（ビートファン）、Iフィールドジェネレーター（IFブースター、IFバンカー）、他／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ハリー・オード、ディアナ・ソレル親衛隊（ボウ、エイジ）他

TAF-M9
イーゲル

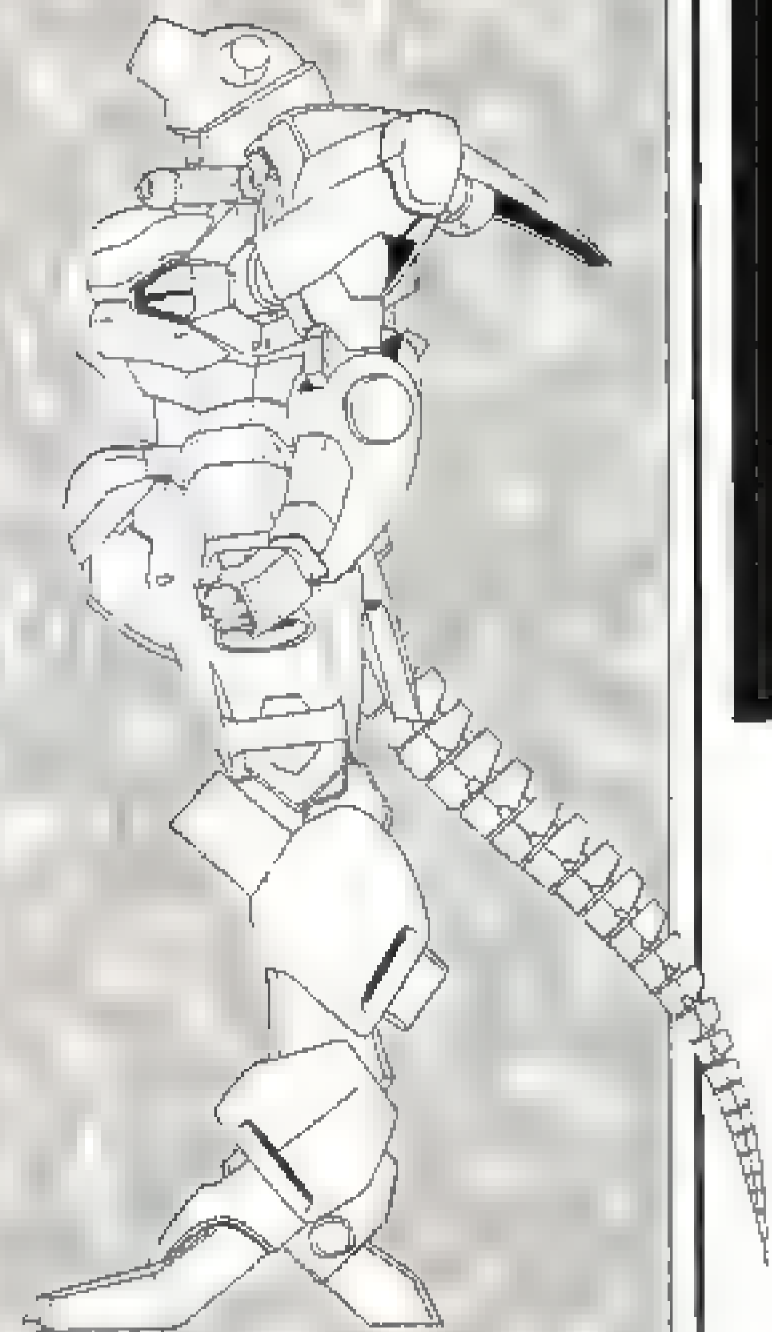
コレン・ナンダーが搭乗する格闘戦重視のMS。スパイン・コンセプト・フレームの応用によって、人型形態から肉食恐竜のような突撃形態へと変形することができる。一見、頭部に見えるパーツも打突用の武装で、突撃形態時には高速移動時の慣性をそのまま衝撃に変えて目標に撃ち込む。このため、カメラアイ等は首にあたる部分に装備されている。また、コレン機独自の装備として削岩用重機「ミンチドリル」も装備している。



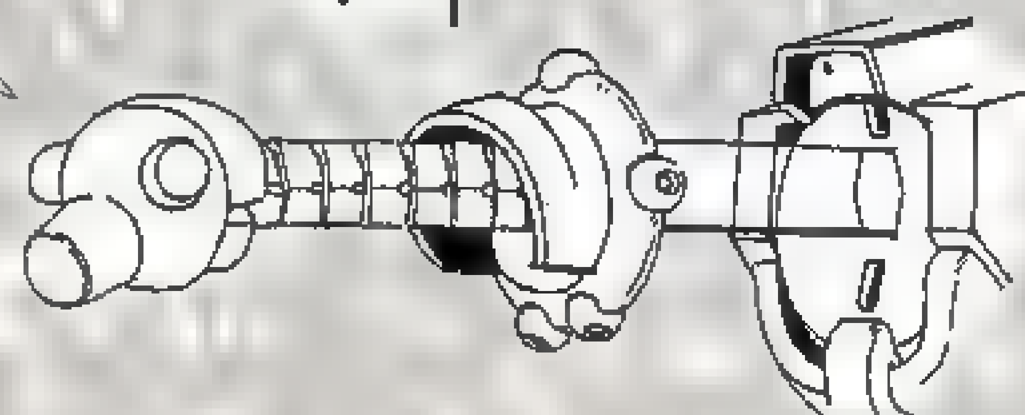

ミンチドリル

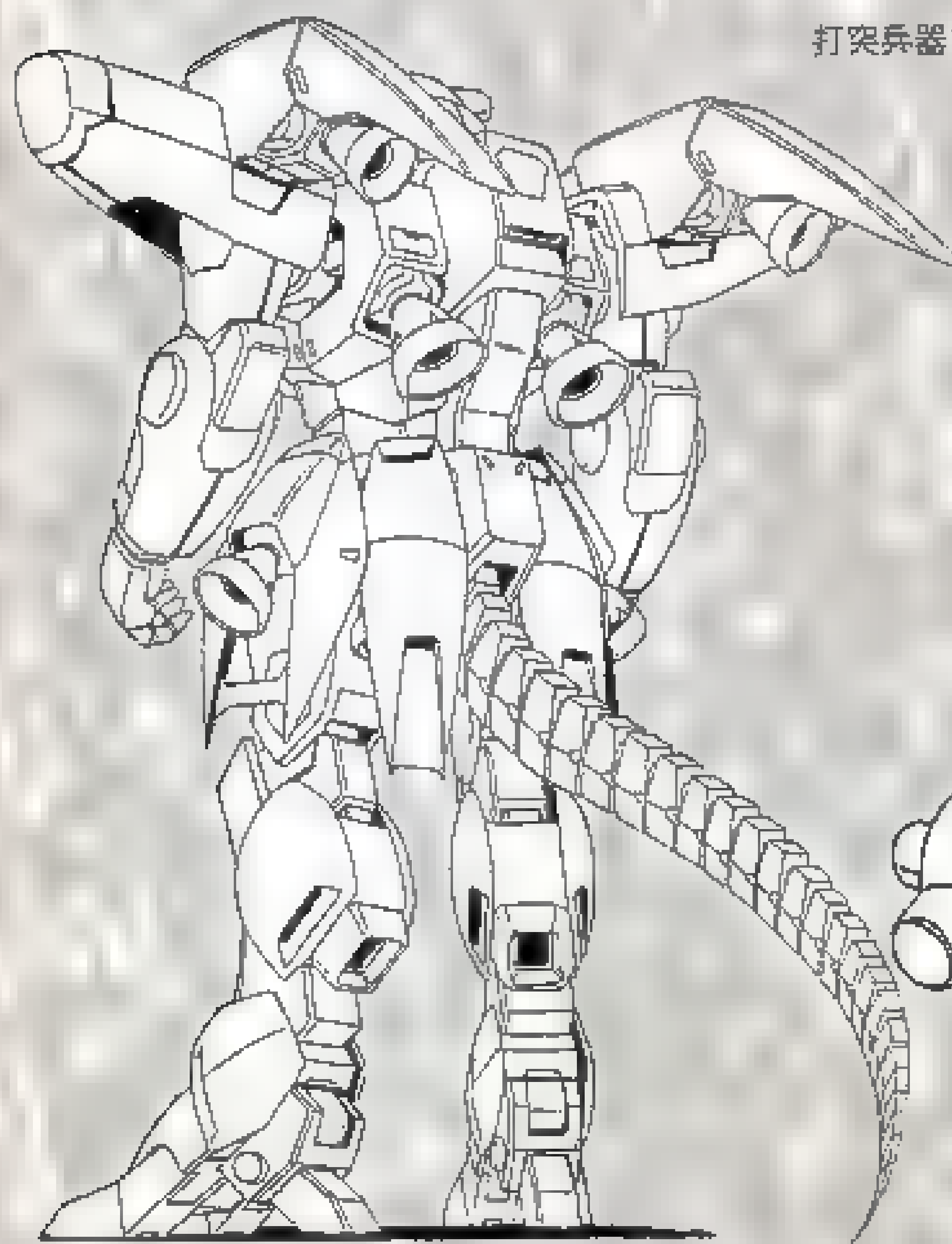

コクピット

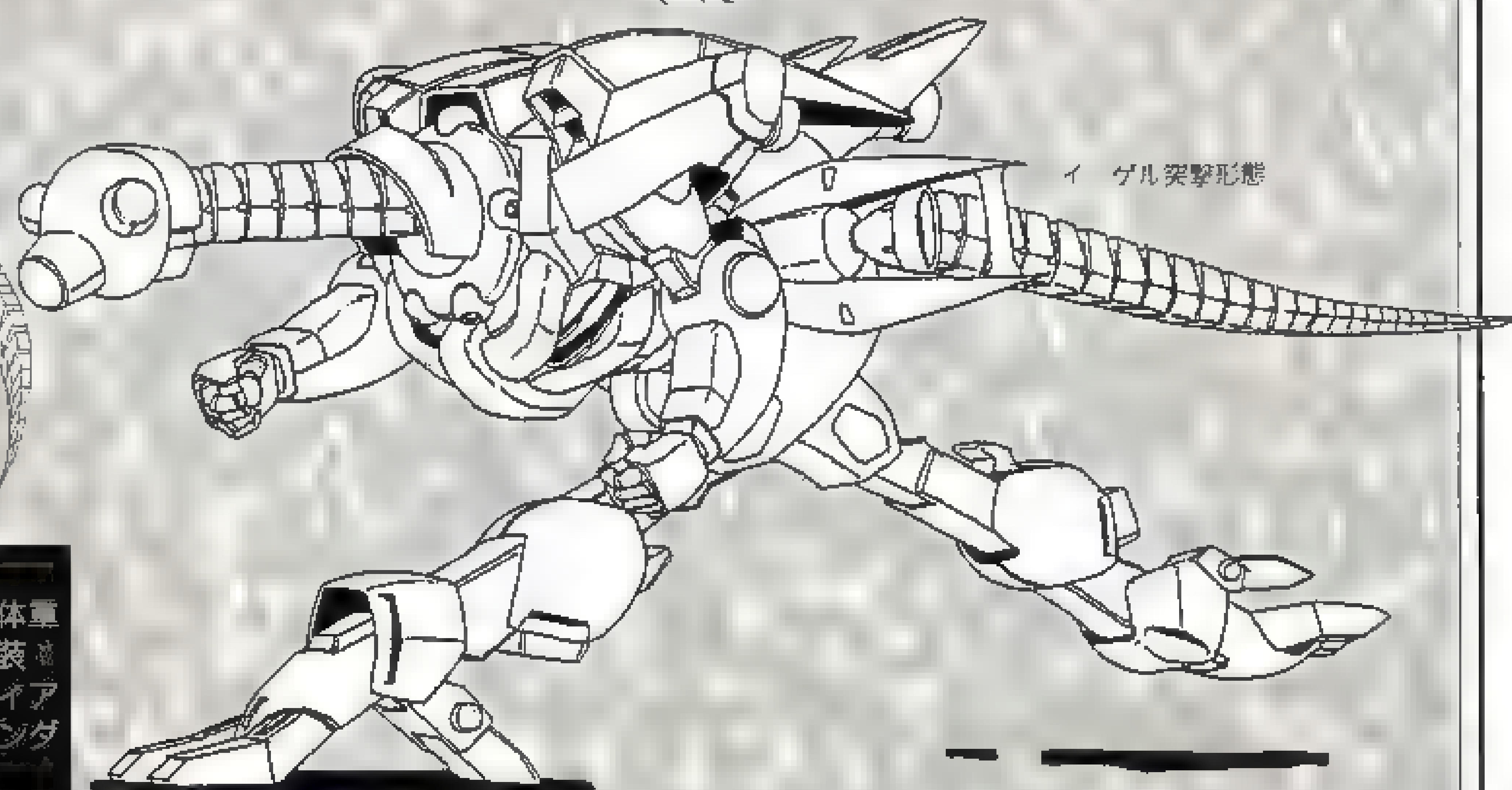

打突兵器である頭部



カメラアイ



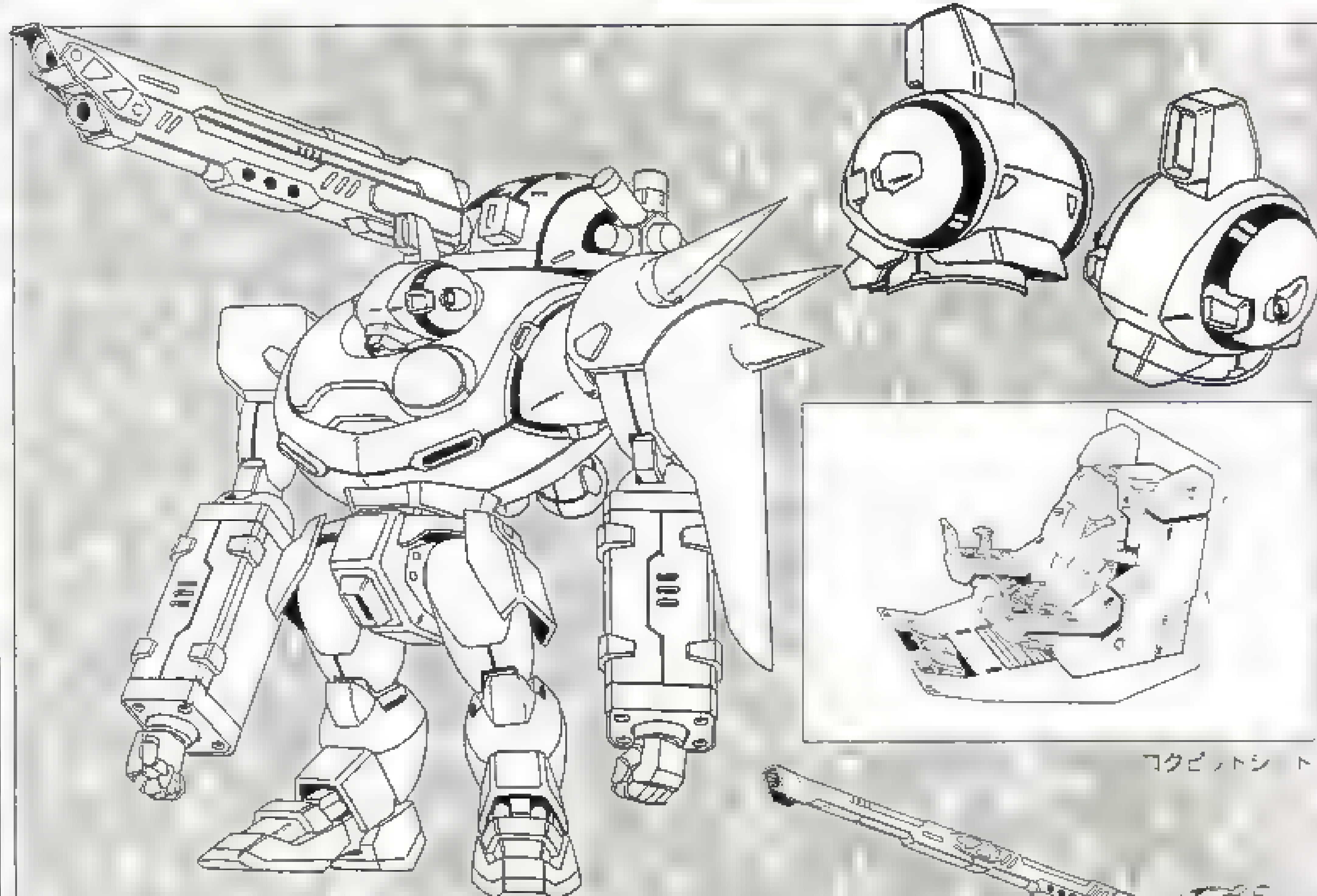


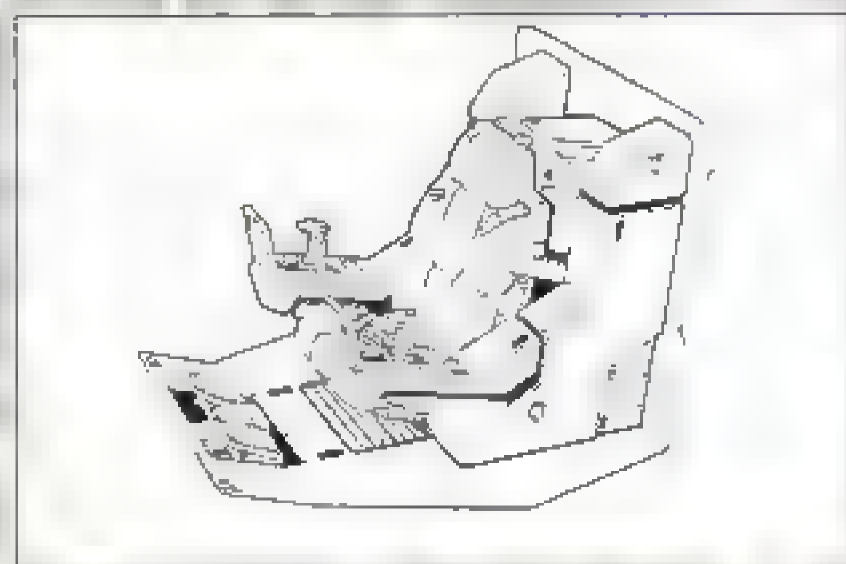

イーゲル突撃形態

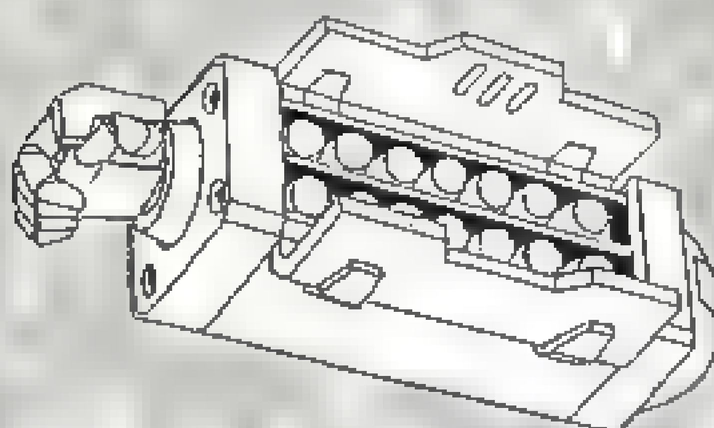
TAF-M9 SPEC
全高：21.0m(ビースト形態時14.0m)／本体重量：―t／ジェネレータータイプ：AED／武装：ミンチドリル（コレン専用機）／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：コレン・ナンダー

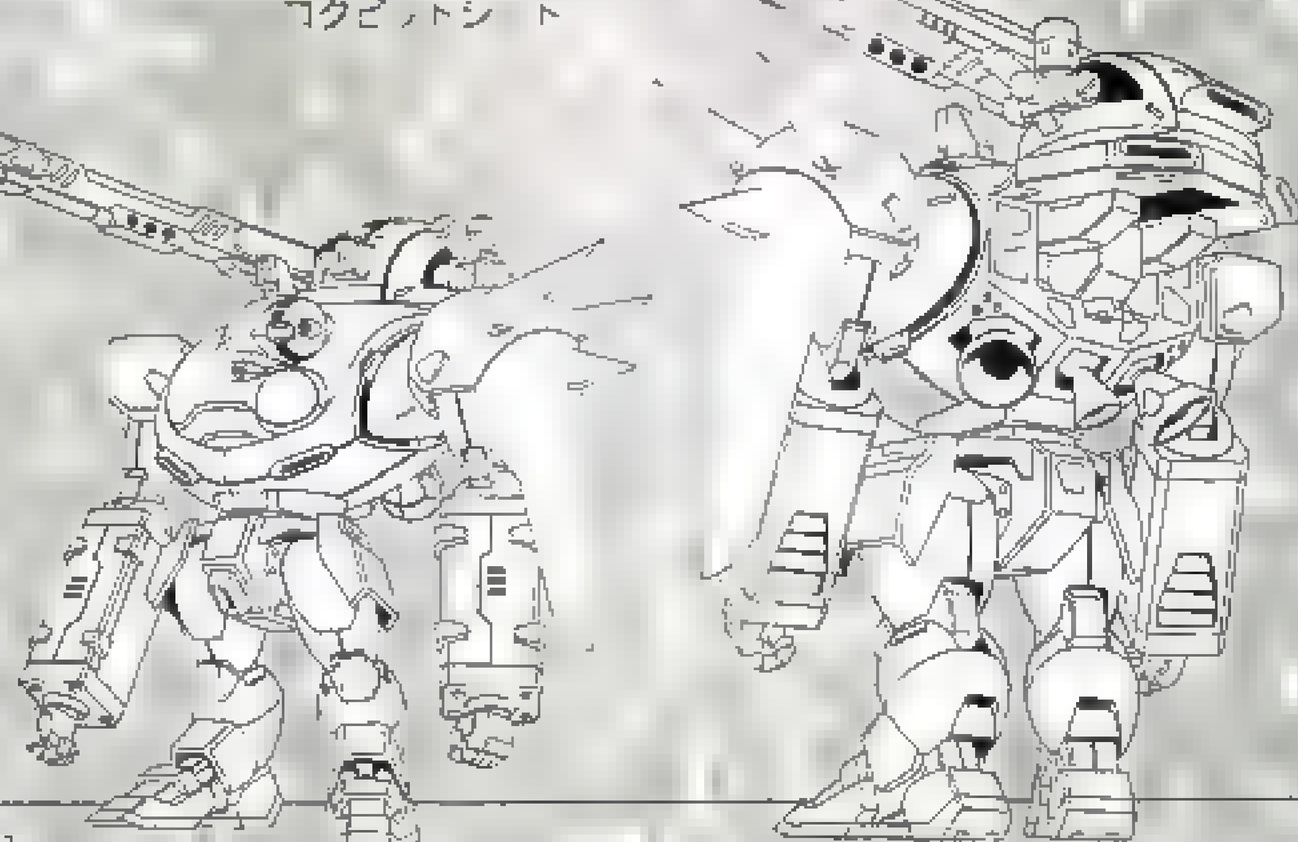
NRS-P701
ゴッゾー

背部に大型レールキャノンを装備した砲撃戦用の小型MS。通常時はレールキャノンの砲身を折りたたみ使用時に展開する。左肩のスパイクアーマーはレールキャノンのカウンターウエイトも兼ね備えており、左右腕部にはマイクロミサイル28発を装備し、砲撃戦型としては充実の火力を装備。突撃型のコレン機のサポートとして、配下のヤコップ、ブルーノが搭乗した。




コクピットシート

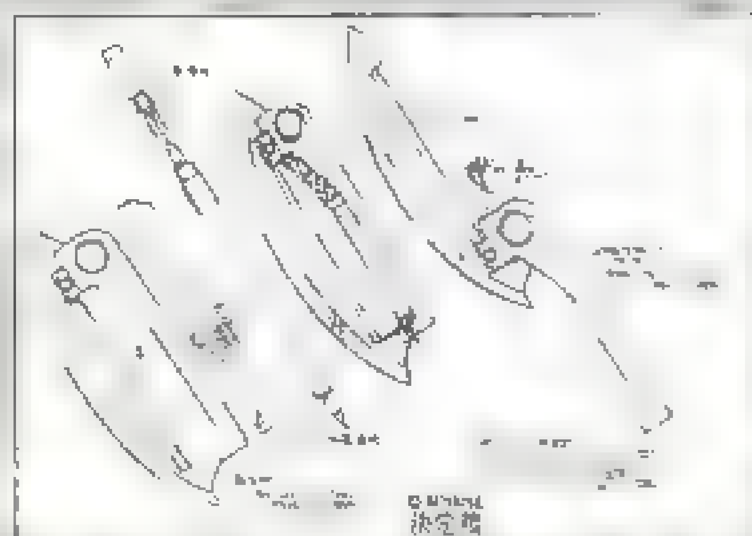

腕部ミサイルポッド

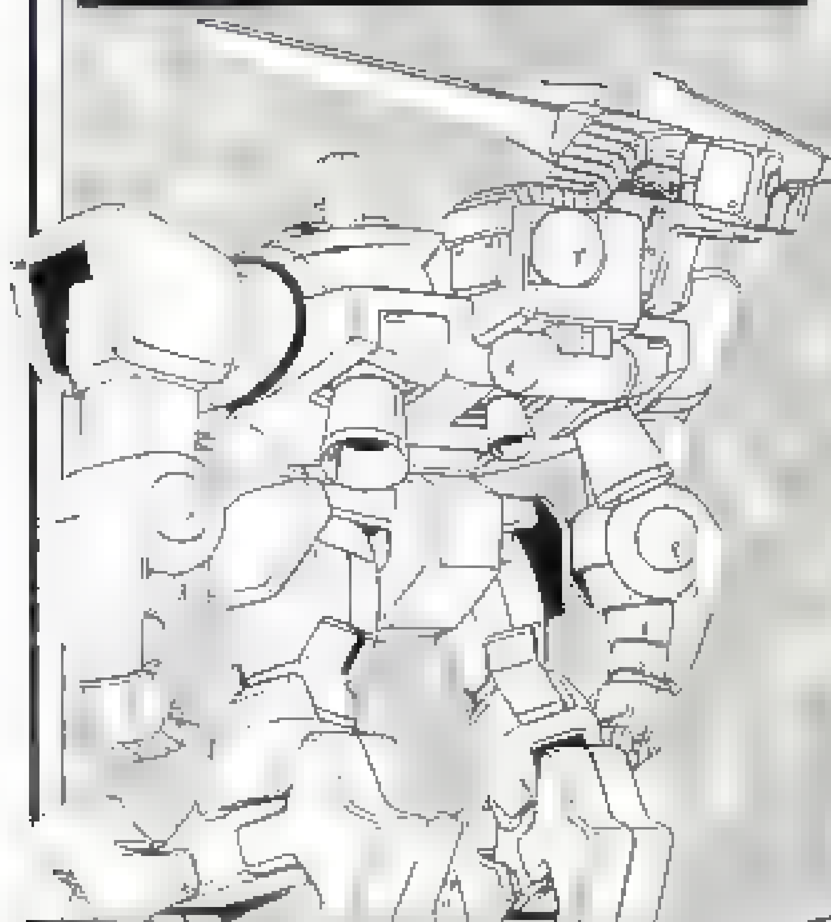


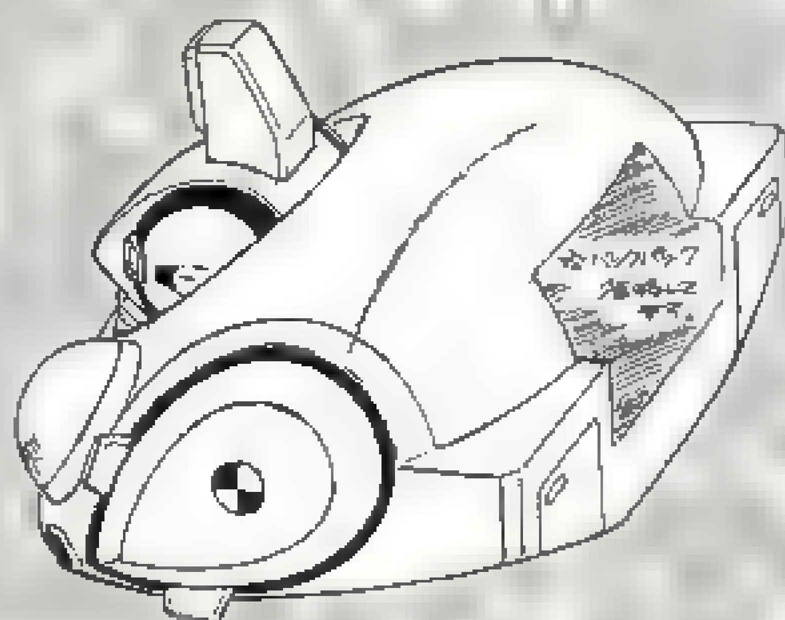
NRS-P701 SPEC
全高：15m弱／本体重量：34.2t／ジェネレーター：タイプ・HPHGCP／装甲材質：MFEガンデイウムFGI複合材／武装：背部レールキャノン／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ブルーノ、ヤコップ

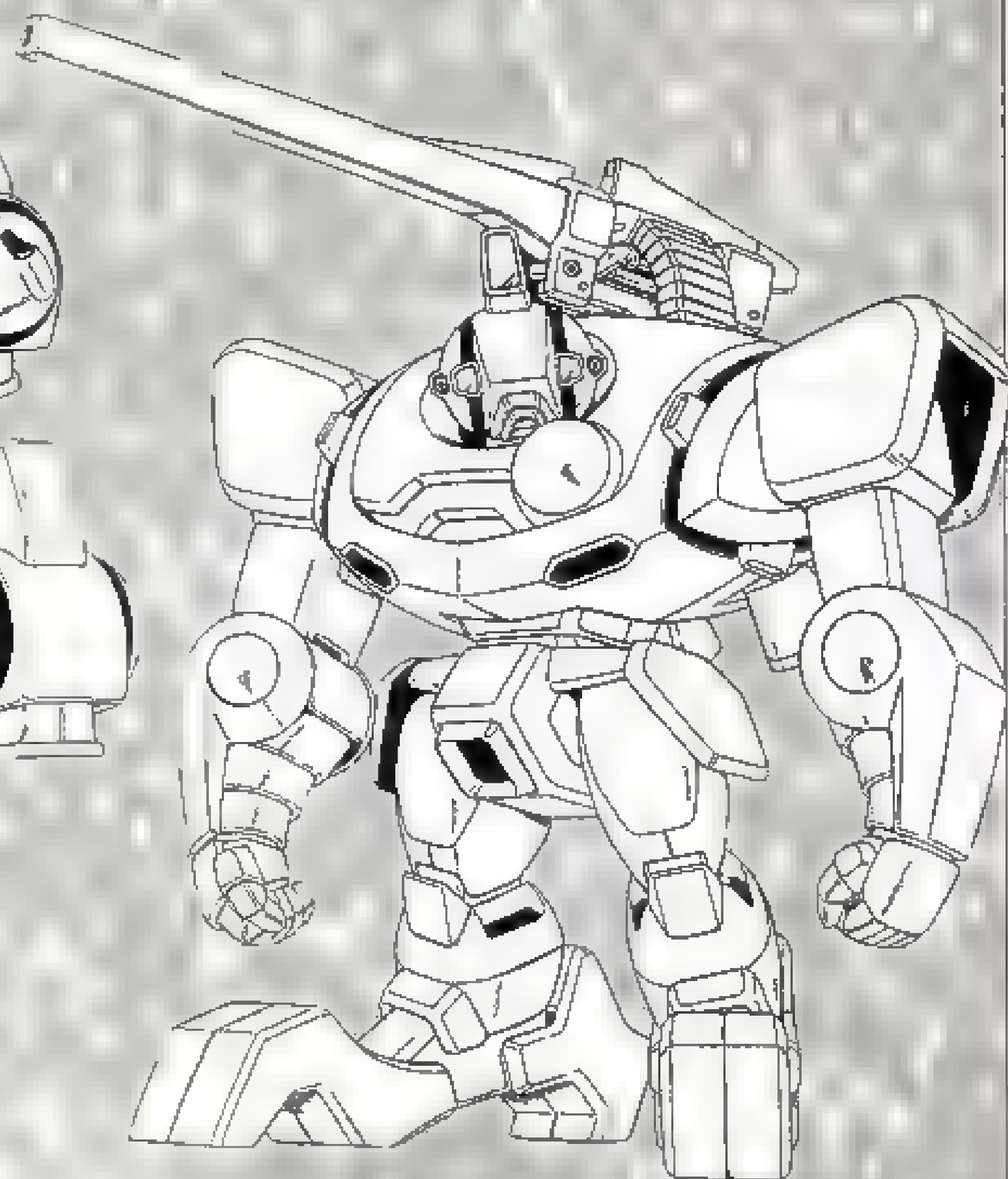
NRS-P701R
ゴドウィン

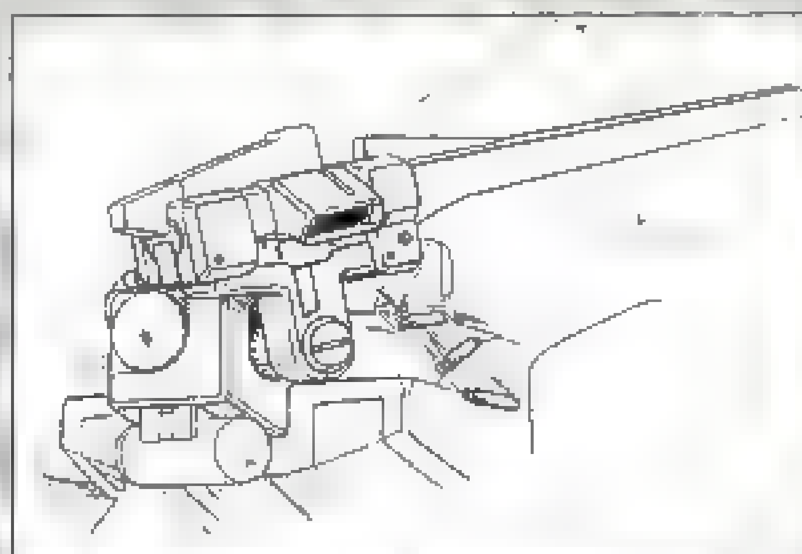
ディアナ・カウンターのMSゴッゾーをミリシャが回収し、大幅な改装を施した機体。背部のレールキャノンは機関砲に換装され、接近・白兵戦用の武装としてヒート・ホークを装備した。しかし、いかんせんミリシャ側の技術不足と急造の改修のため、基本性能はベースであるゴッゾーに劣っている。


ヒートホーク


脚部クロ

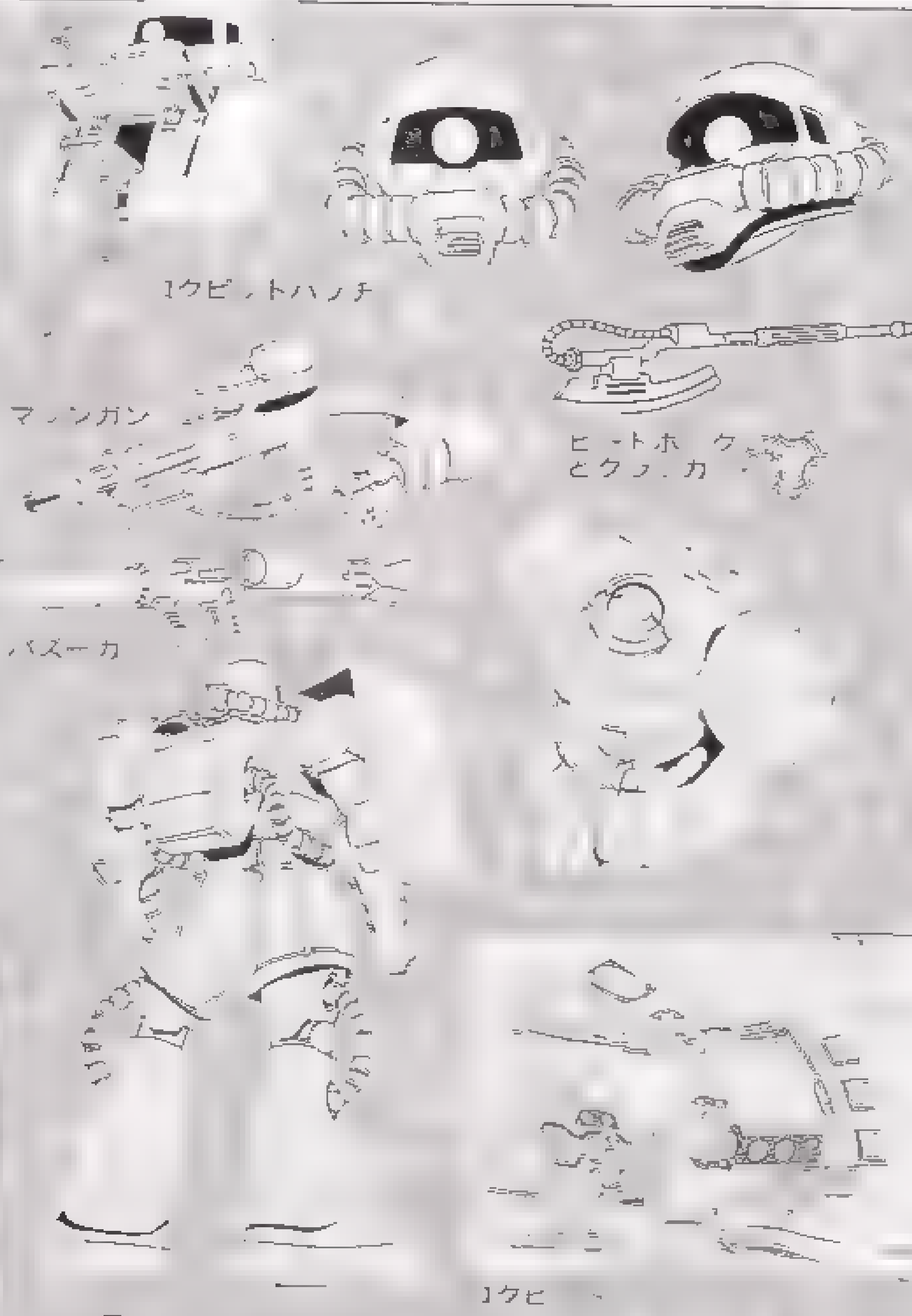





背部機関砲

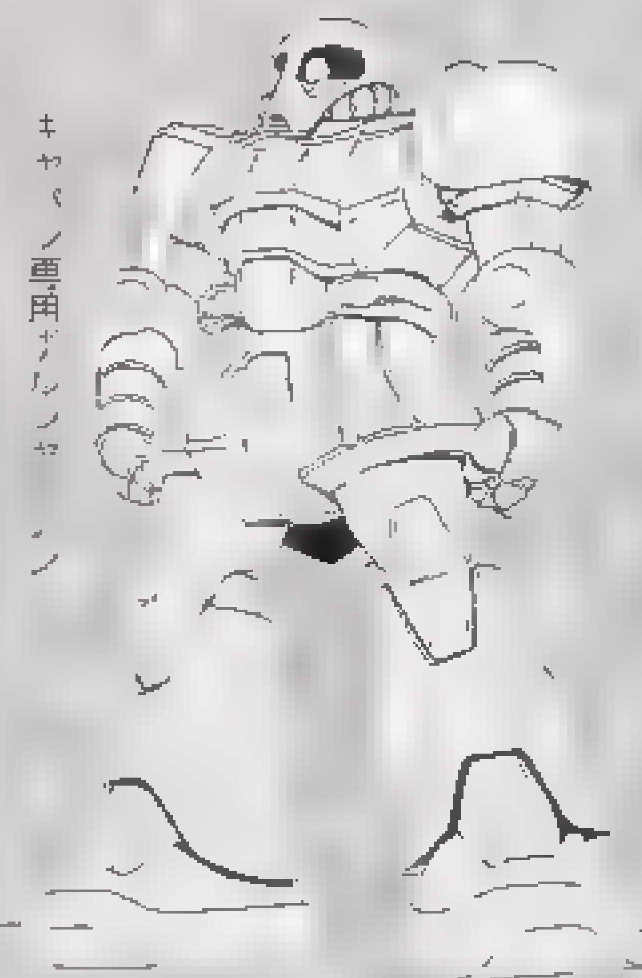
NRS-P701R SPEC
全高：15m弱／本体重量：5.9t／ジェネレーター：タイプ・HPHGCP／装甲材質：MFEガンデイウムFGI複合材／武装：ヒートホーク、背部機関砲、他／所属：イングレッサ・ミリシャ／パイロット名：ブルーノ、ヤコップ





MS-06
ボルジャーノン

ルジャーナ領のマウンテン・サイクルから発掘された遺物MS。イングレッサ・ミリシャの主力機カプルと同様に多数出土され、スエサイド部隊の主力機となっている。カプルに比べマニピュレーターが存在している分汎用性が高く、マシンガン、バズーカなど多くの兵装を換装できる。一機のみ形状の違う機体が発見されており、スエサイド隊隊長のギャバン・グーニーの専用機となっている。

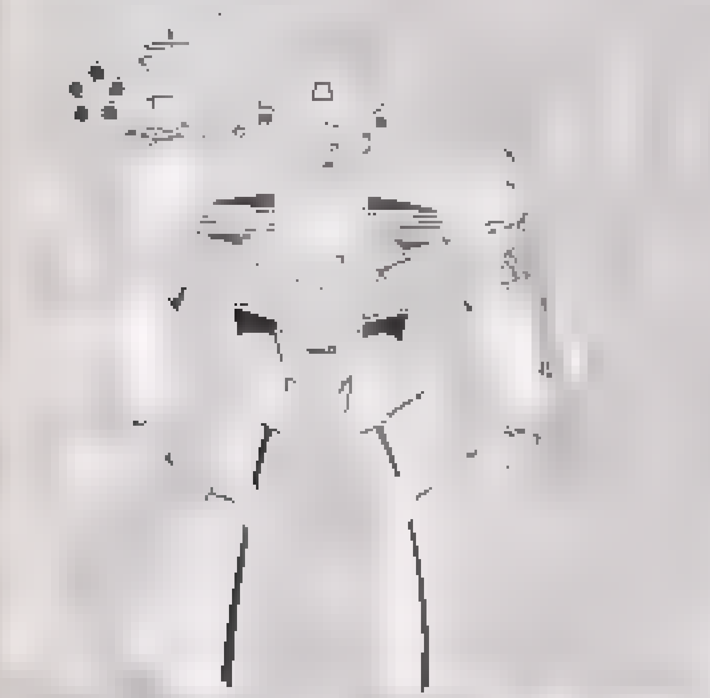


MS-06
全高：17.5m／本体重量：[illegible]／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：超硬スチール合金／武装：ボルジャーノンバズーカ、ボルジャーノンマシンガン、ヒートホーク、クラッカー 他／所属：ルジャーナミリシャ／パイロット名：ギャバン・グーニー 他

SPA-51
キャノン・イルフート

オーバニーの住人、ウィル・ゲイムによって発掘された遺物MS。右肩部に大型のガトリング式機関砲を装備している砲撃戦用の機体。接近・格闘戦能力は皆無に等しく、敵の接近は敗北を意味することとなる。基本的には中距離支援型の機体と考えられる。

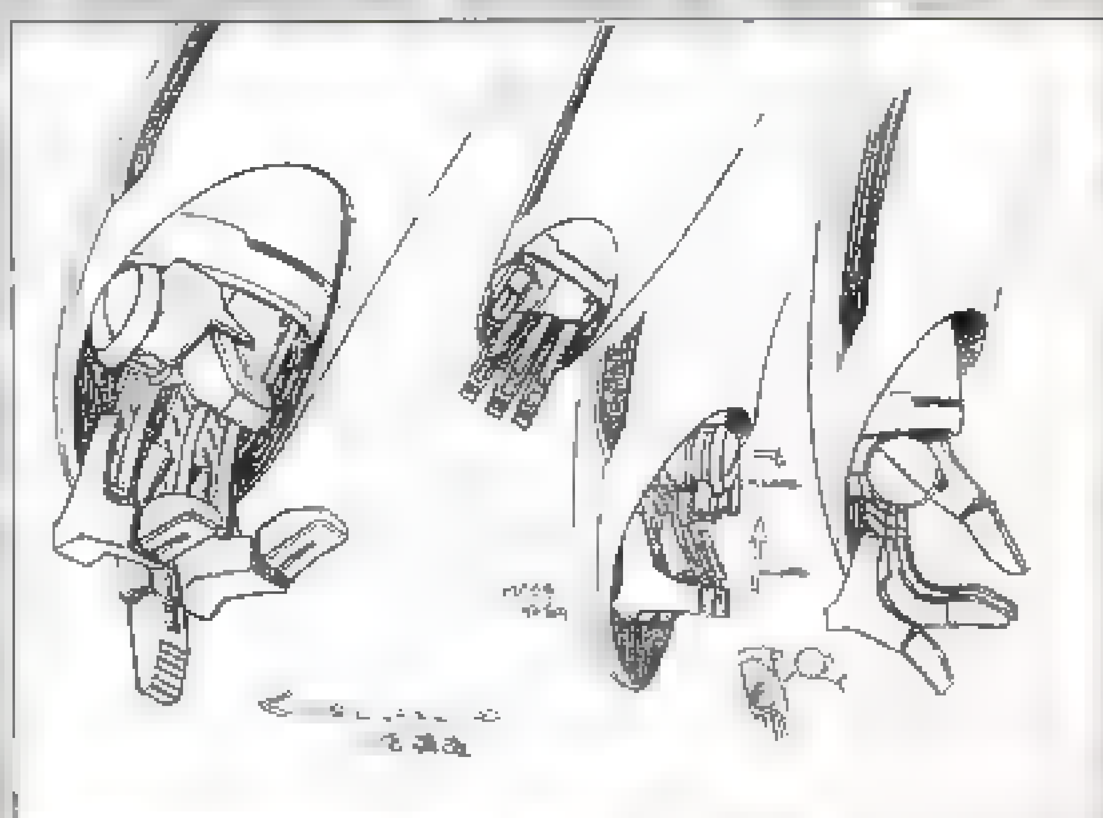


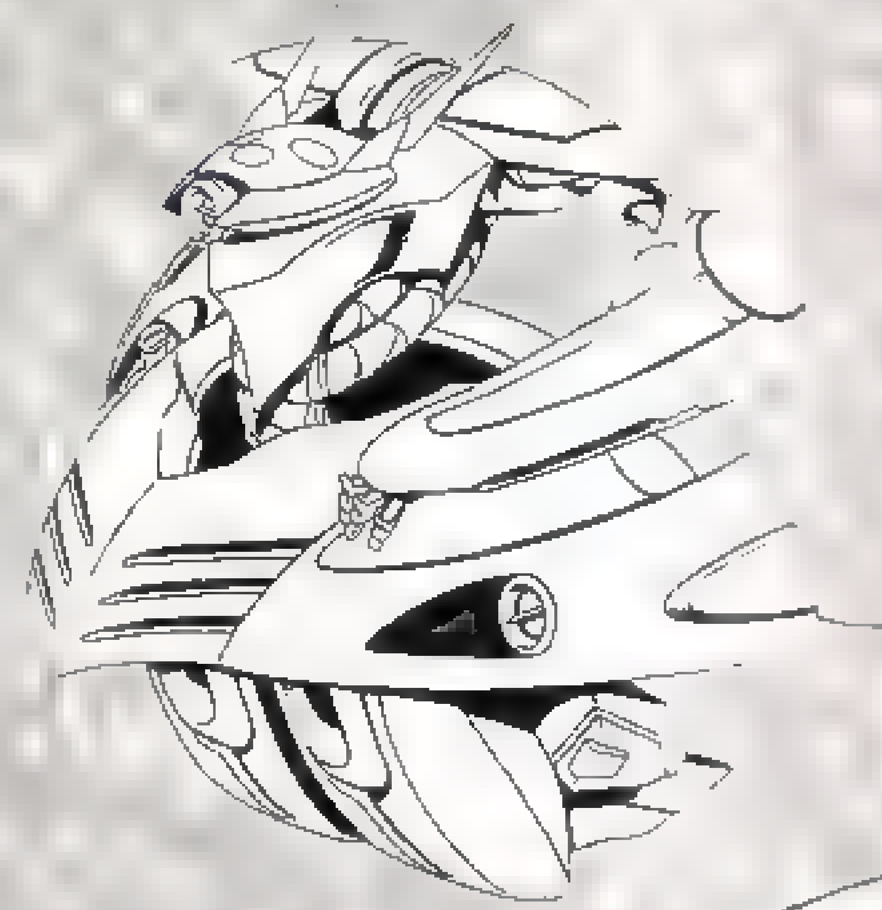


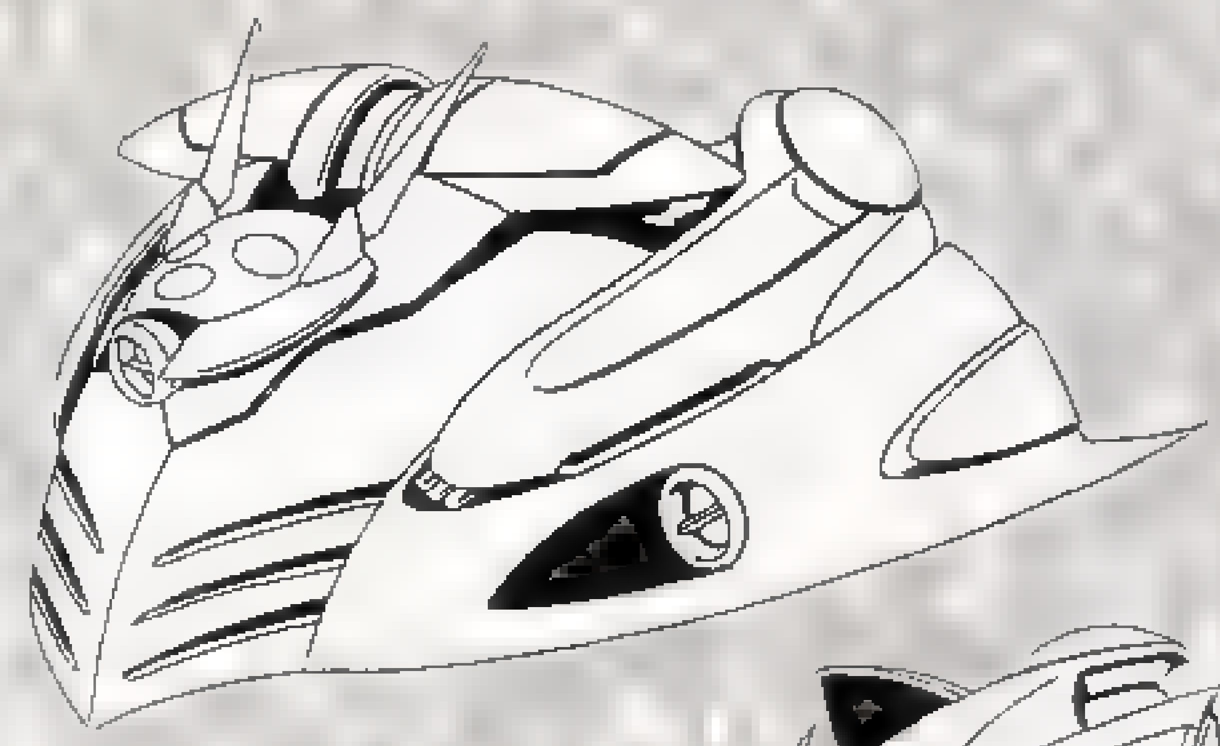
SPA-51 SPEC
全高：[illegible]5m弱／本体重量：[illegible]／ジェネレータータイプ：GCHGCP／装甲材質：不明／武装：背部ガトリング式機関砲／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：ウィル・ゲイム

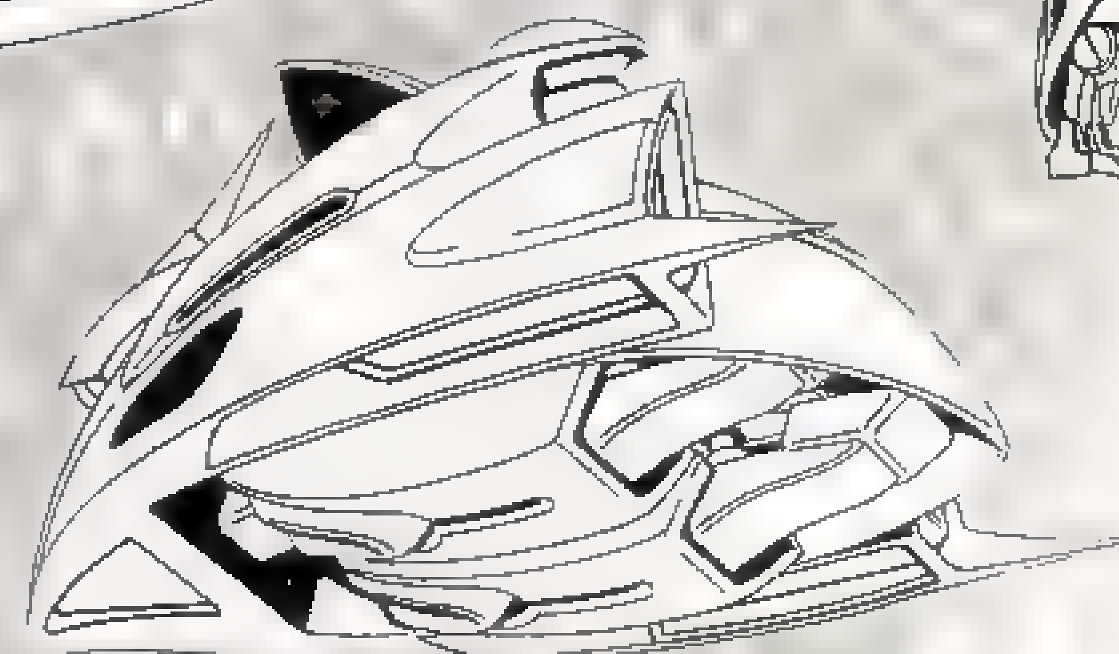
MRC-F31/J-2126
ムットゥー

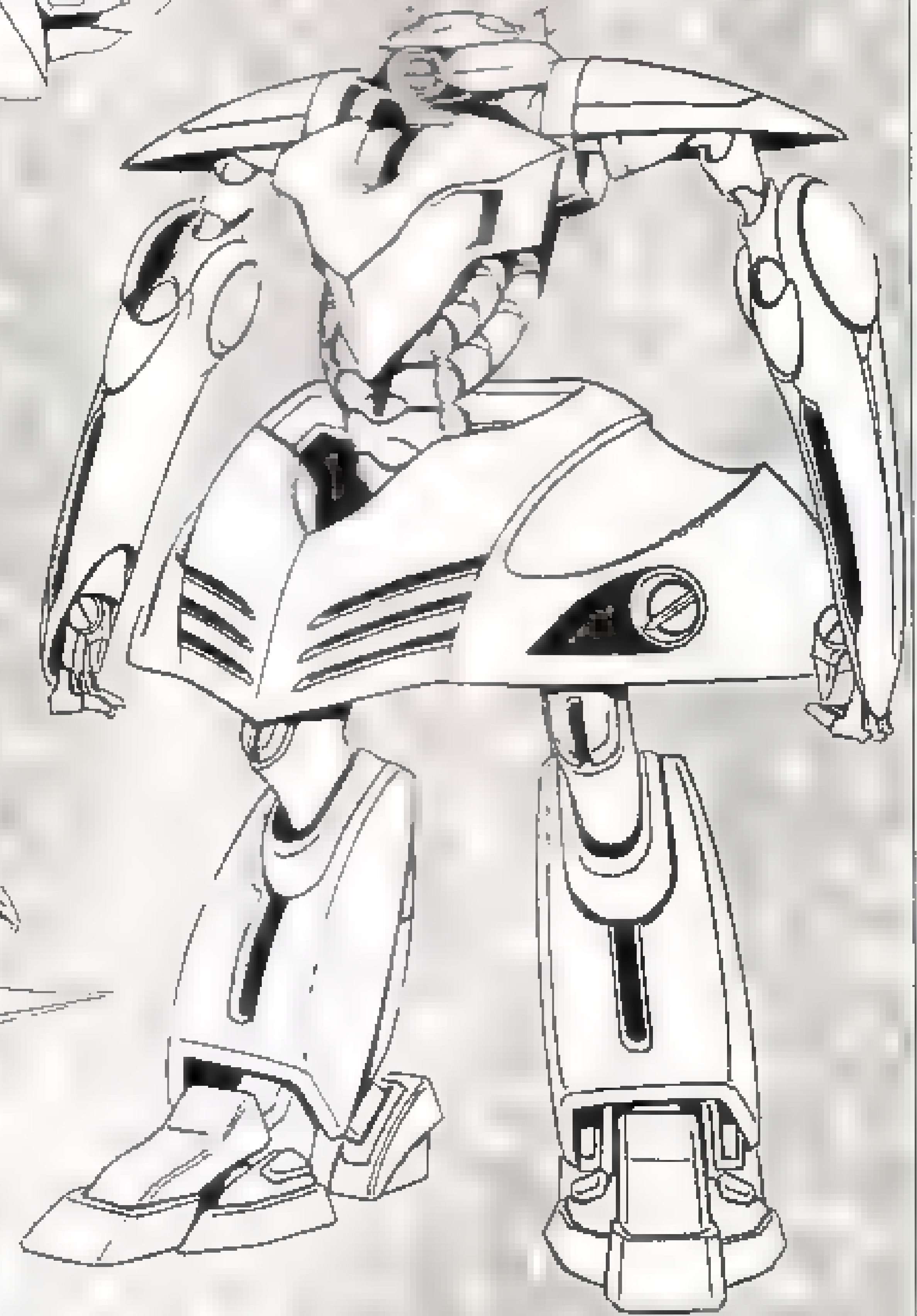
ディアナ・カウンターのゼノア隊がロスト・マウンテンより発掘した飛行能力を持つ可変式の遺跡MS。本来の用途は大重力下での運用を目的に開発された機体らしく、推進系機器は高性能となっている。


手部可動パターン

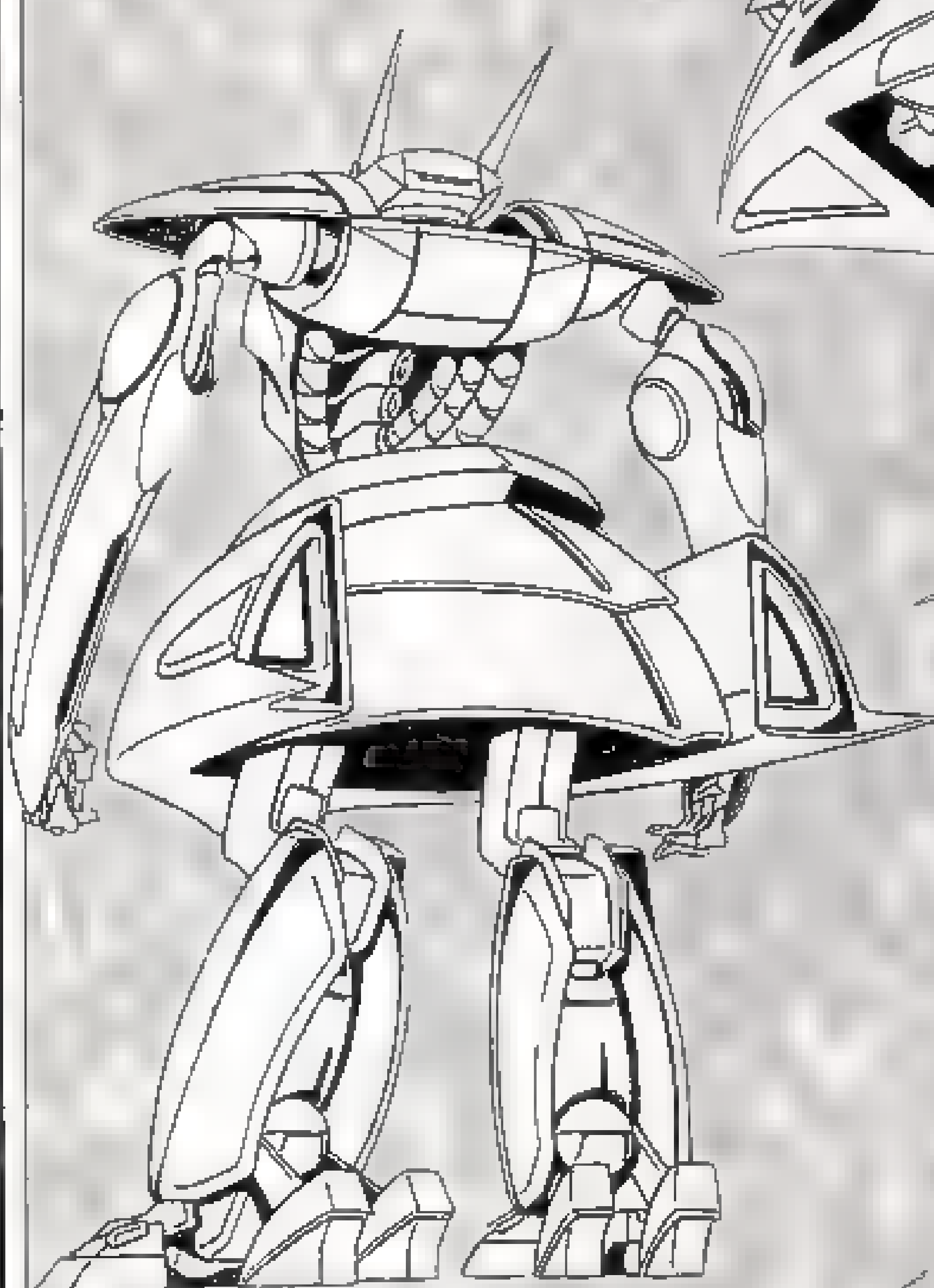


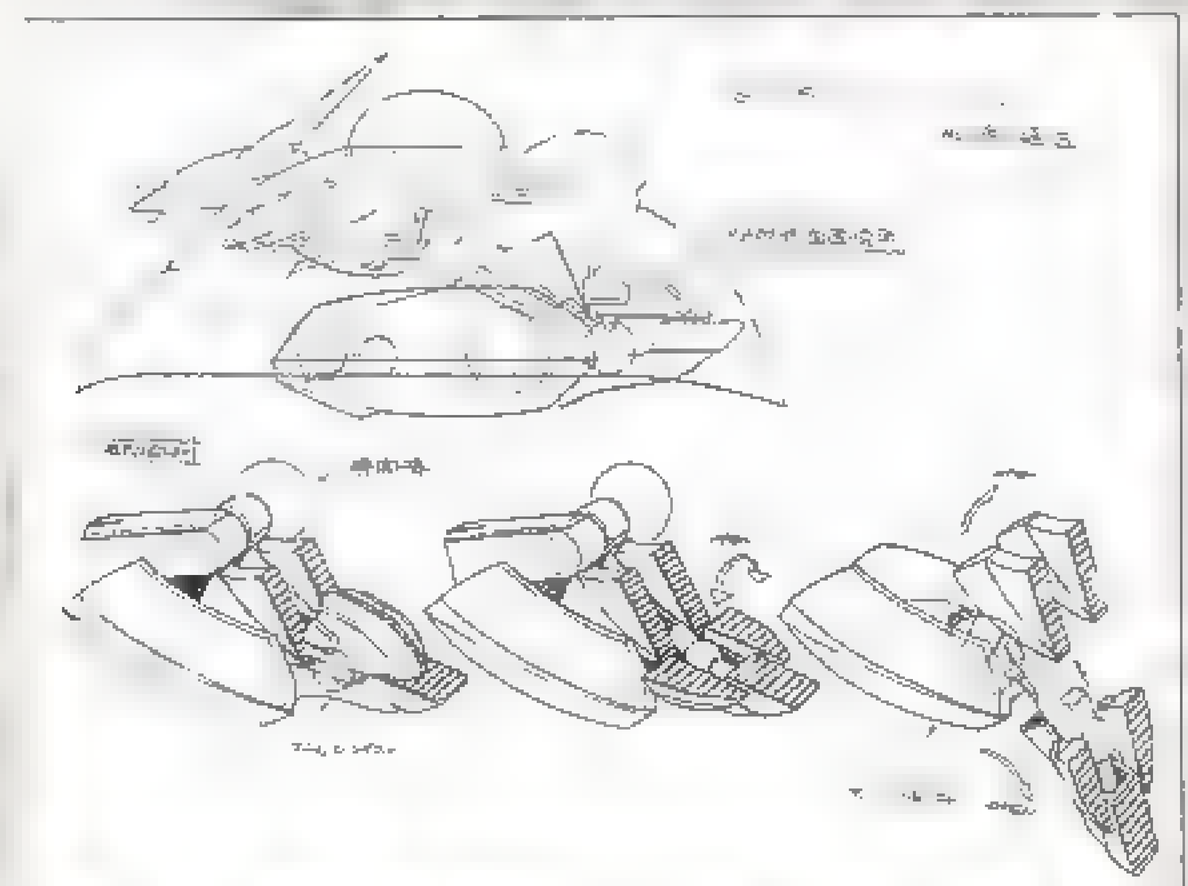

モビルアーマー形態





ヒートナタ兼用ビームライフル



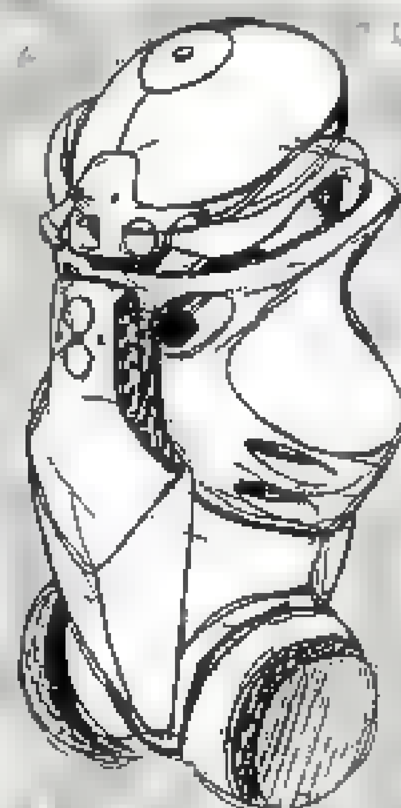

変形パターン

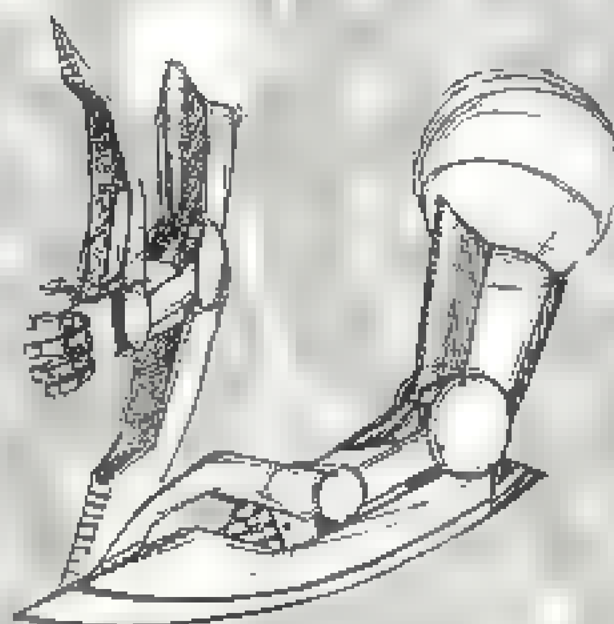
MRC-F31/J-2126 SPEC
全高：30m弱（MA形態時13m）／本体重量：一t／ジェネレータータイプ：GXJ／武装：腰部メガ粒子砲、腕部半固定式ヒートナタ兼用ビームライフル／所属：ディアナ・カウンター／パイロット名：タイラント・バードン　他

G-838
マヒロー

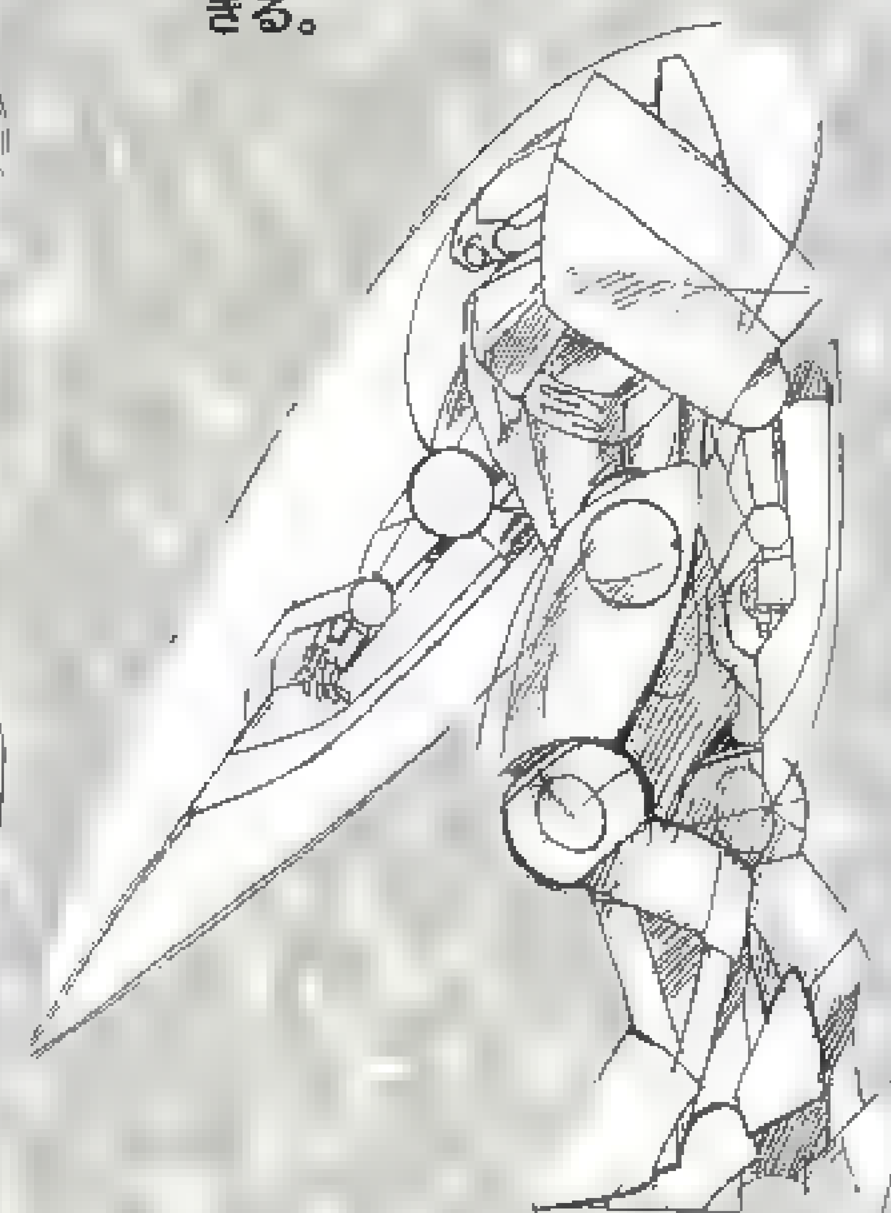
ギンガナム艦隊所属のMS。搭乗者の筋電信号を捉えて動きを直接トレースする、人工筋繊維を使用した特殊な駆動システムを搭載している。武装としては携帯武器の他にメガ粒子砲を内蔵した巨大なシールドを装備し、大気圏突入能力も持つ。また、左腕部にはカッターを装備、白兵戦にも対処できる。

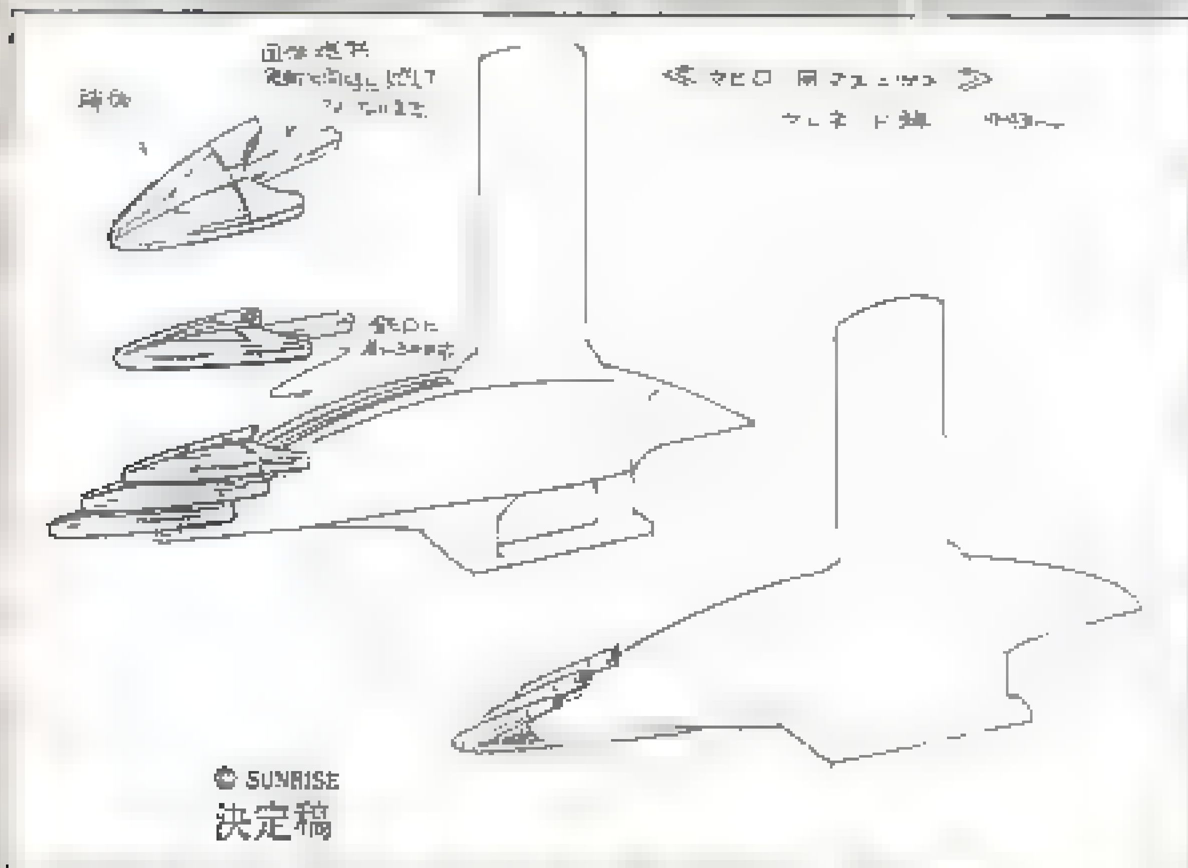






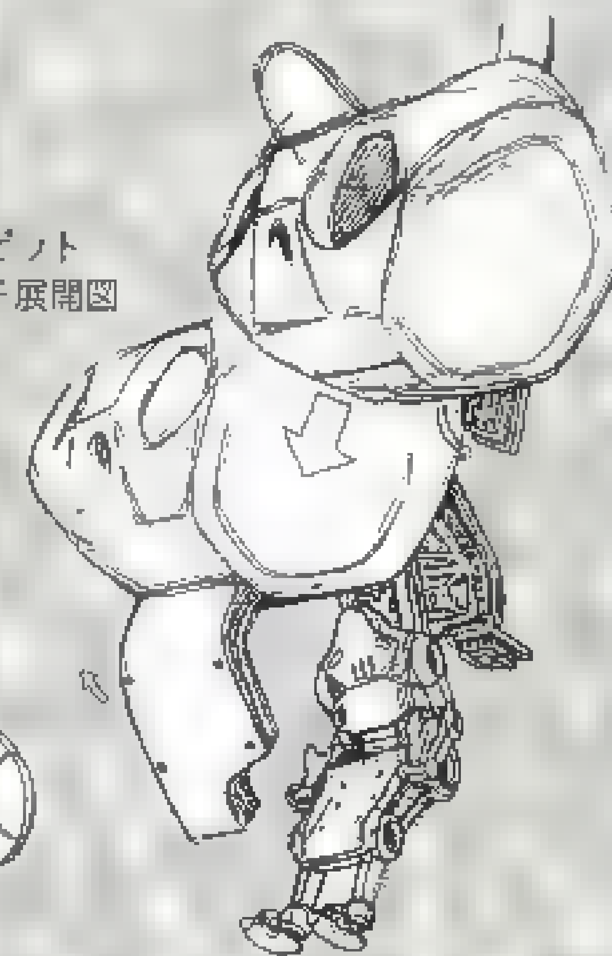
左腕部半固定式カッター





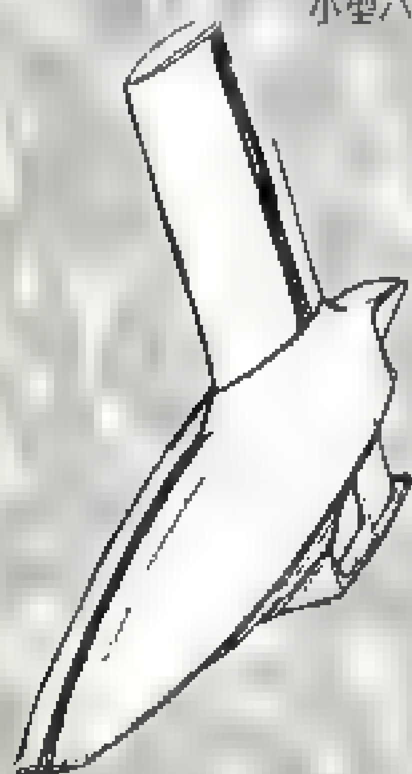
© SUNRISE
決定稿



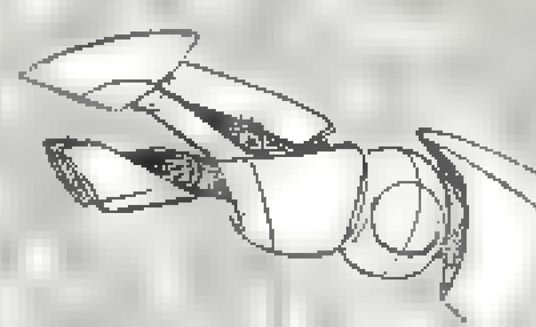


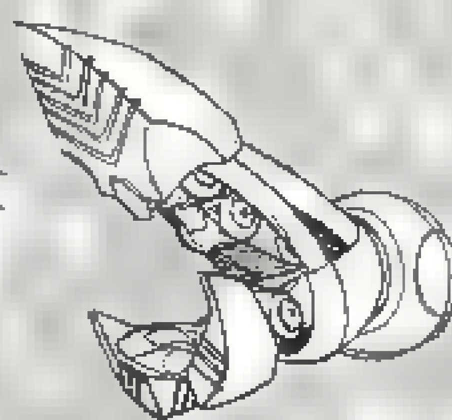
コクピット
ハッチ展開図

小型ハントガン

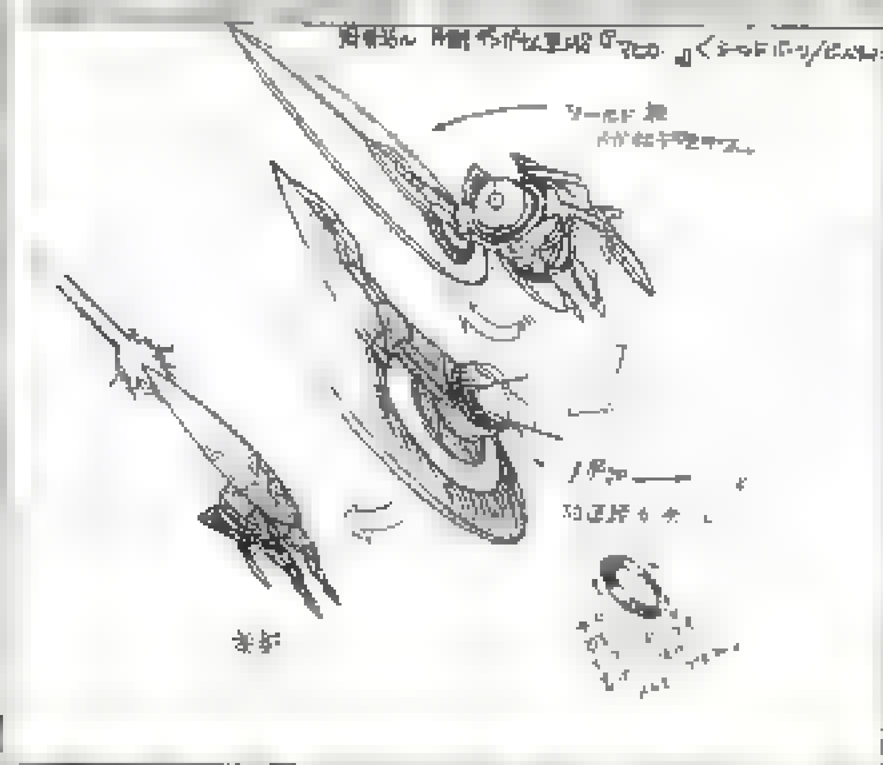




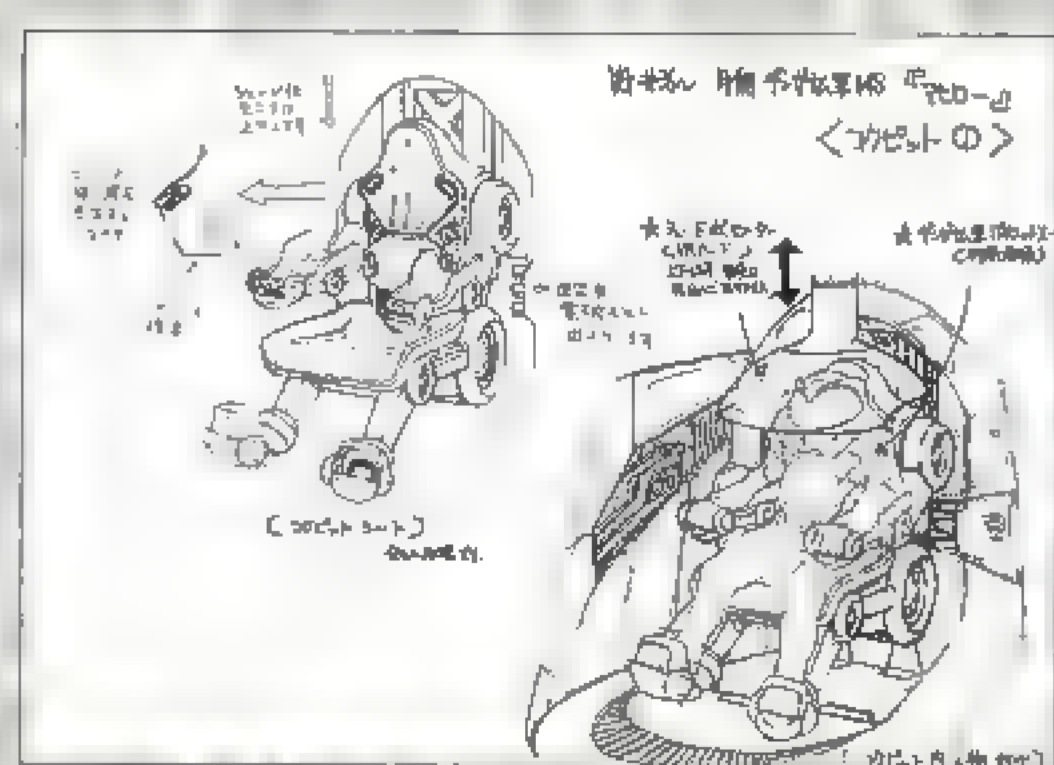




脚部クロー



トロイダル状防楯内蔵メガ粒子砲

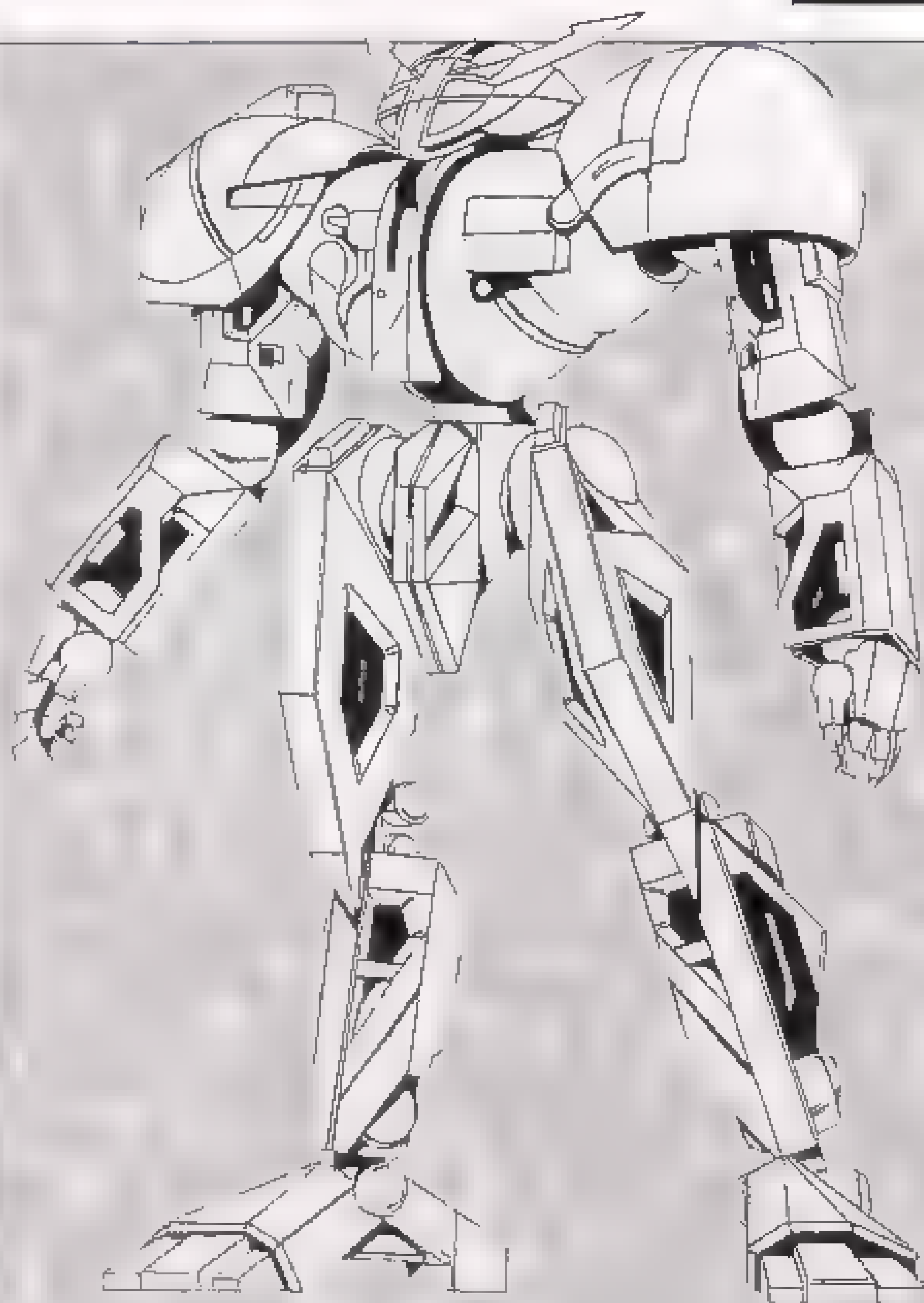


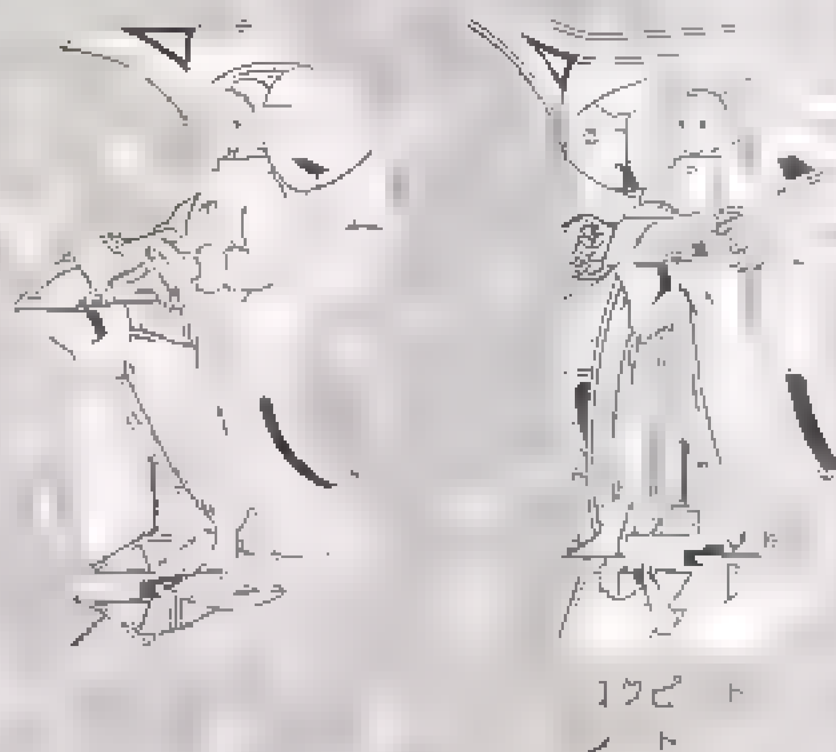
コクピットシート

G-838 SPEC
全高：16.0m／本体重量：7.0t／ジェネレータータイプ：不明／駆動システム：人工筋繊維／武装：トロイダル状防楯内蔵メガ粒子砲、左腕部半固定式カッター、小型ハンドガン（高速徹甲弾）／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：スエッソン・ステロ、他

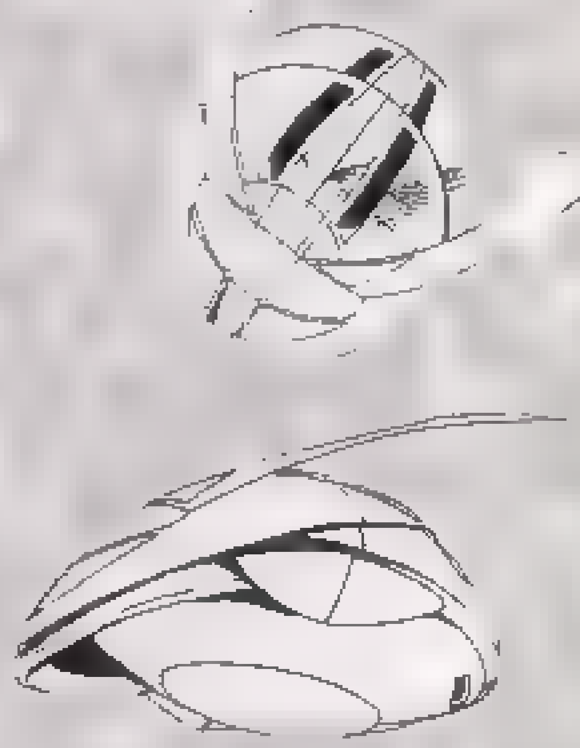
G-M1F/XM-0754
バンデット

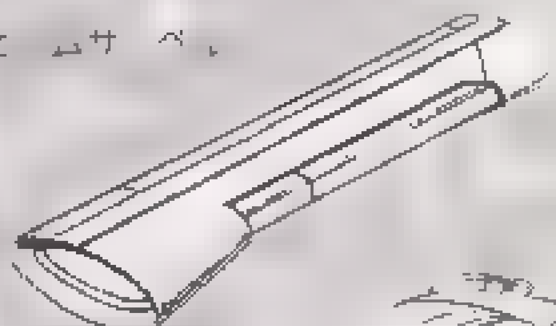
月のマウンテン・サイクルから発掘された、ギンガナム艦隊所属のMS。ウージィアーマー（分泌装甲）という特殊機能を持ち、フレームから染み出したナノマシンを硬化させることによって高い耐弾性を得る。背部パイロンには様々な武装を装備可能で汎用性の高い機体ではあるが、携帯拘束武器を使用した対MS戦に真価を発揮する。複数機で行動する際は「バンディッツ」と呼ばれた。



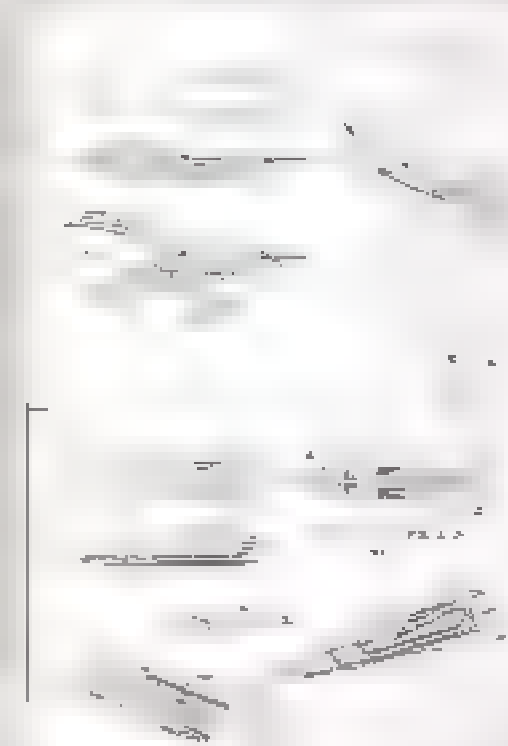


コクピット



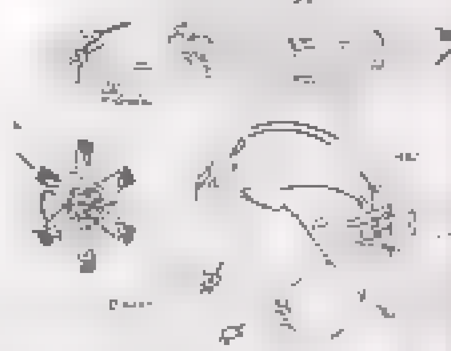


ビームサーベル

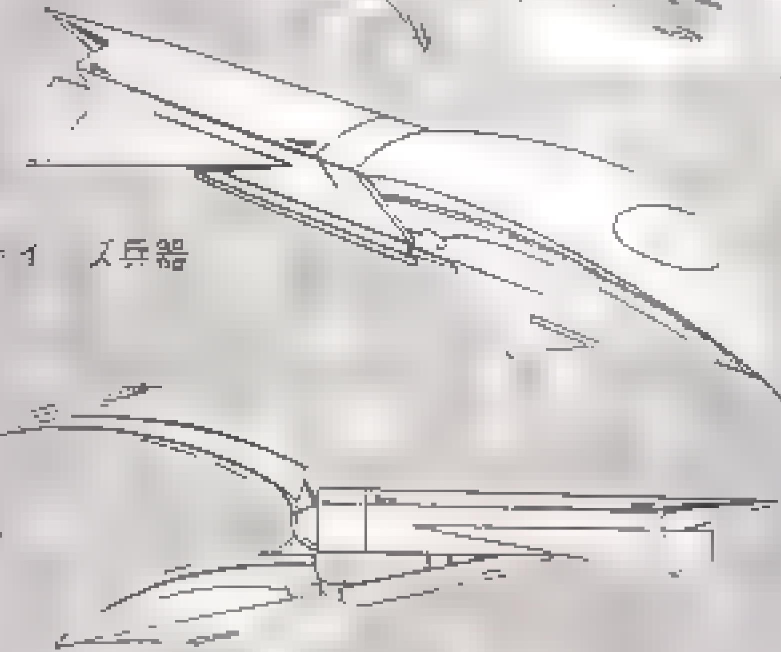




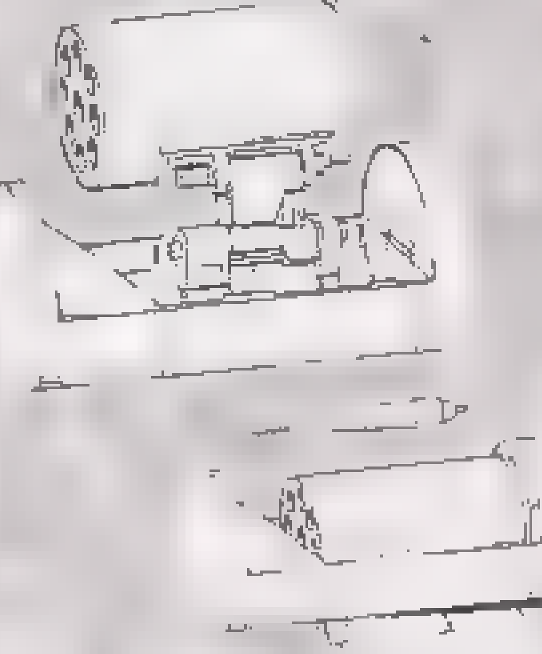
背部パイロン



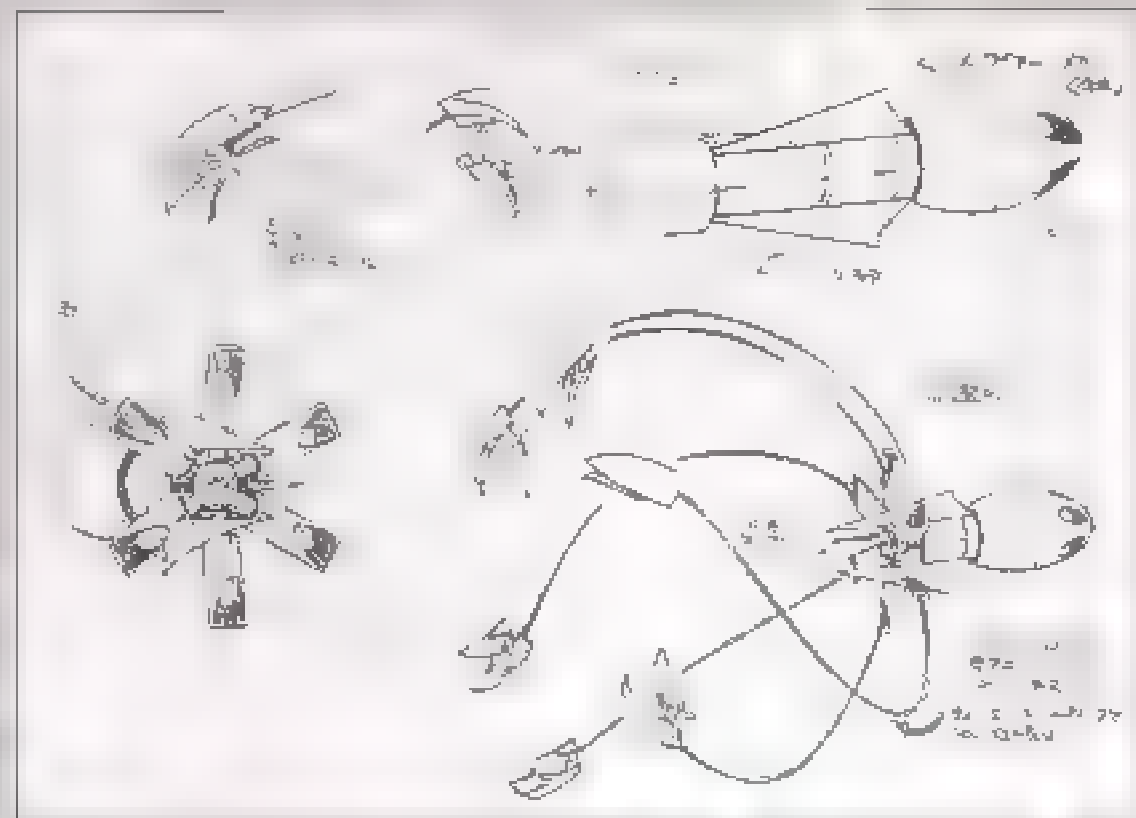
バンデットと同じく発掘された兵器



スクウィーズ兵器



ミサイルポッド

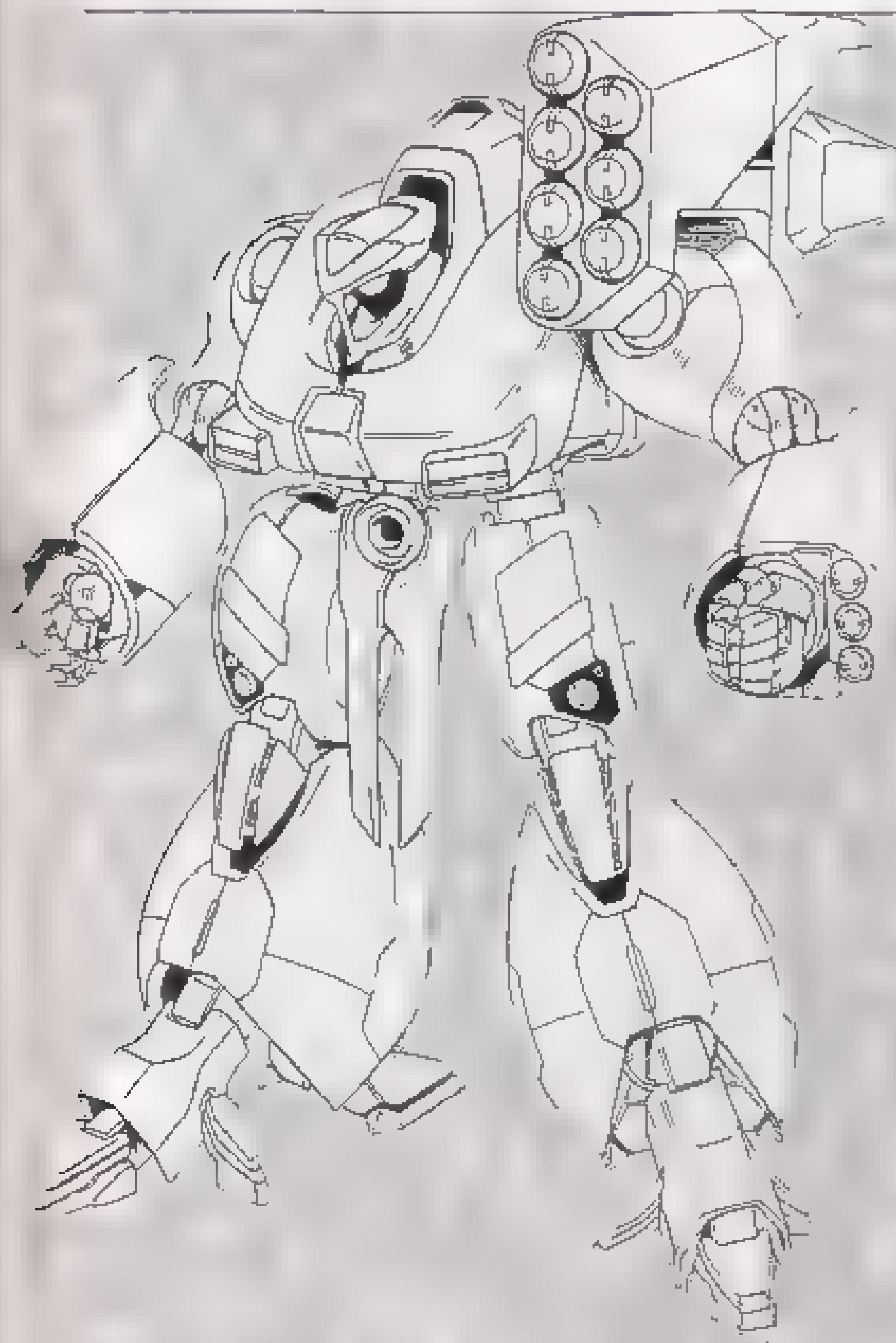


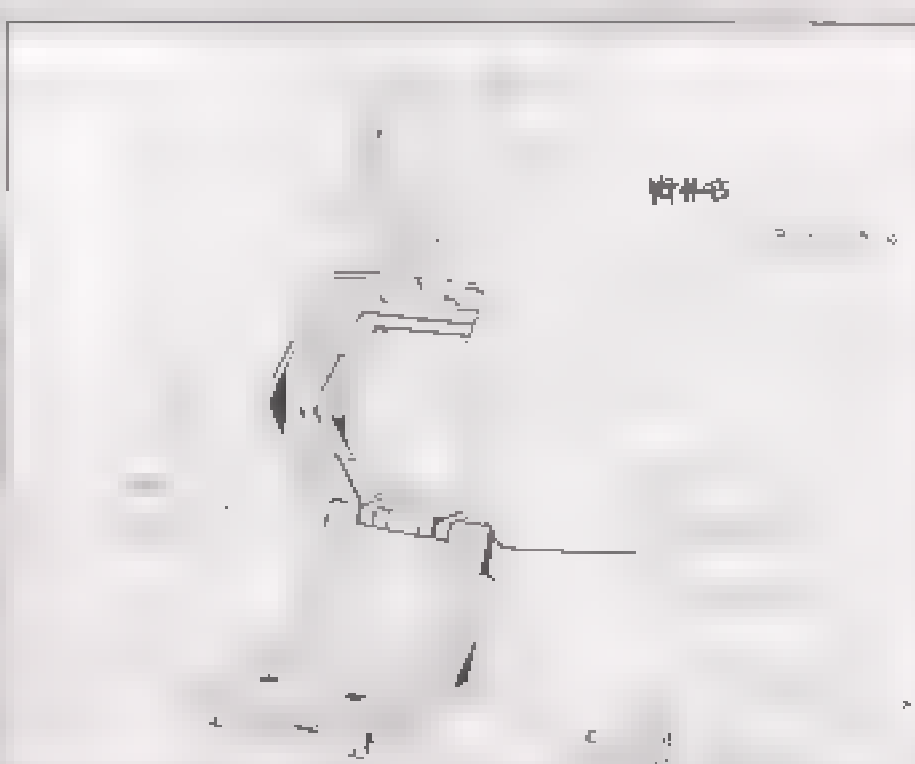
捕獲用クロー兵器



G-M1F/XM-0754 SPEC

全高：18.0m／本体重量：7.9t／ジェネレータータイプ：不明／武装：ビームサーベル、スクウィーズ兵器×2、ウーズィアーマー（分泌装甲）／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：メリーベル・ガジェット

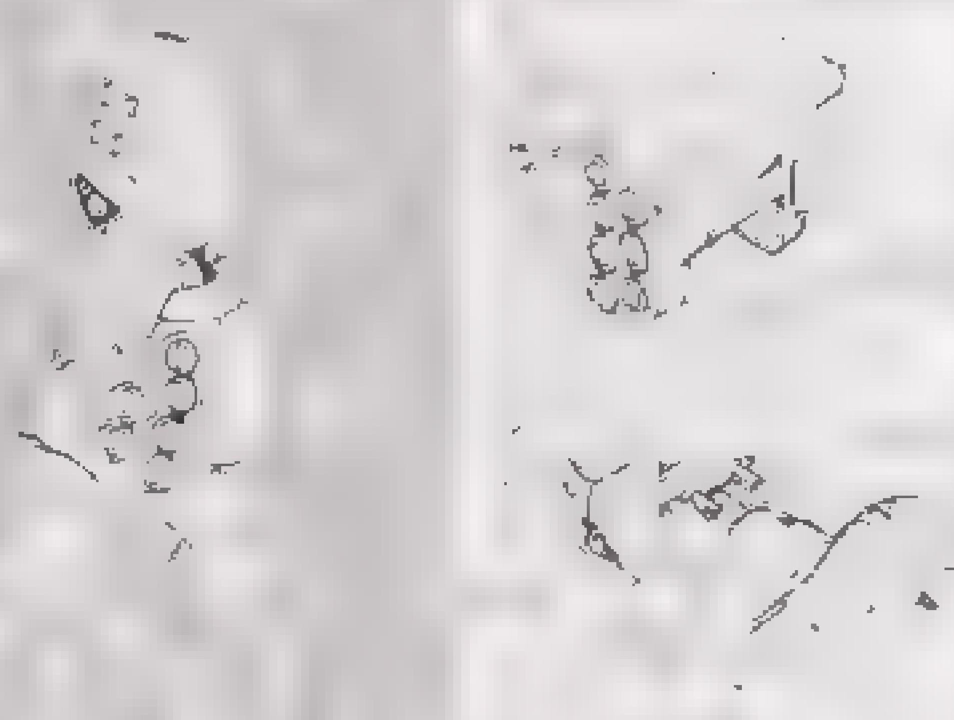




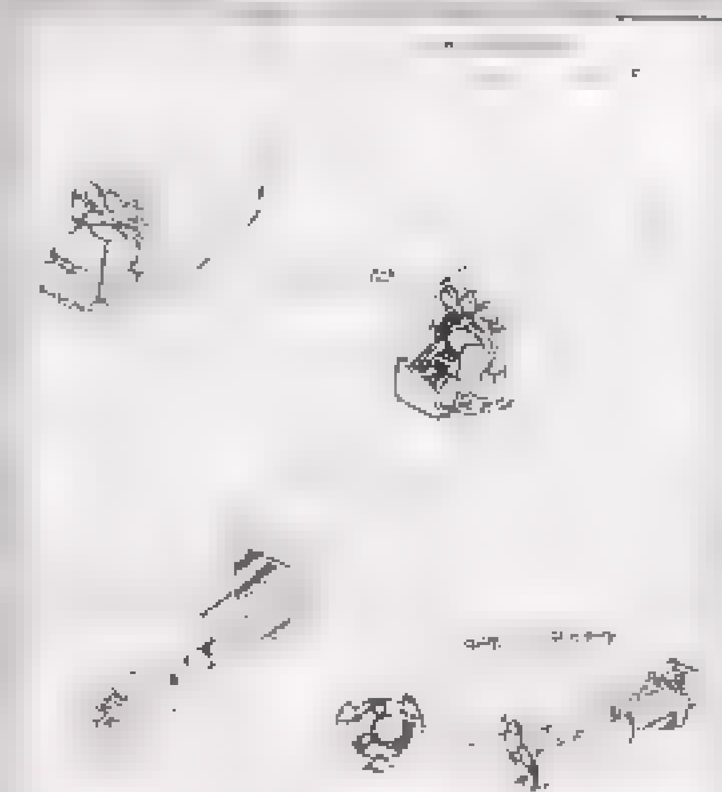
コクピットハッチ

G-M2F/AMX-1002
ズサン

ギンガナム艦隊所属MS。機体各所のミサイルポッドに加え、アンカーワイヤーやアームパンチ等の白兵戦兵器も搭載している。無人機としての運用も可能で、遠隔指示にしたがって戦場の状況を自己判断し、作戦を遂行することもできる。

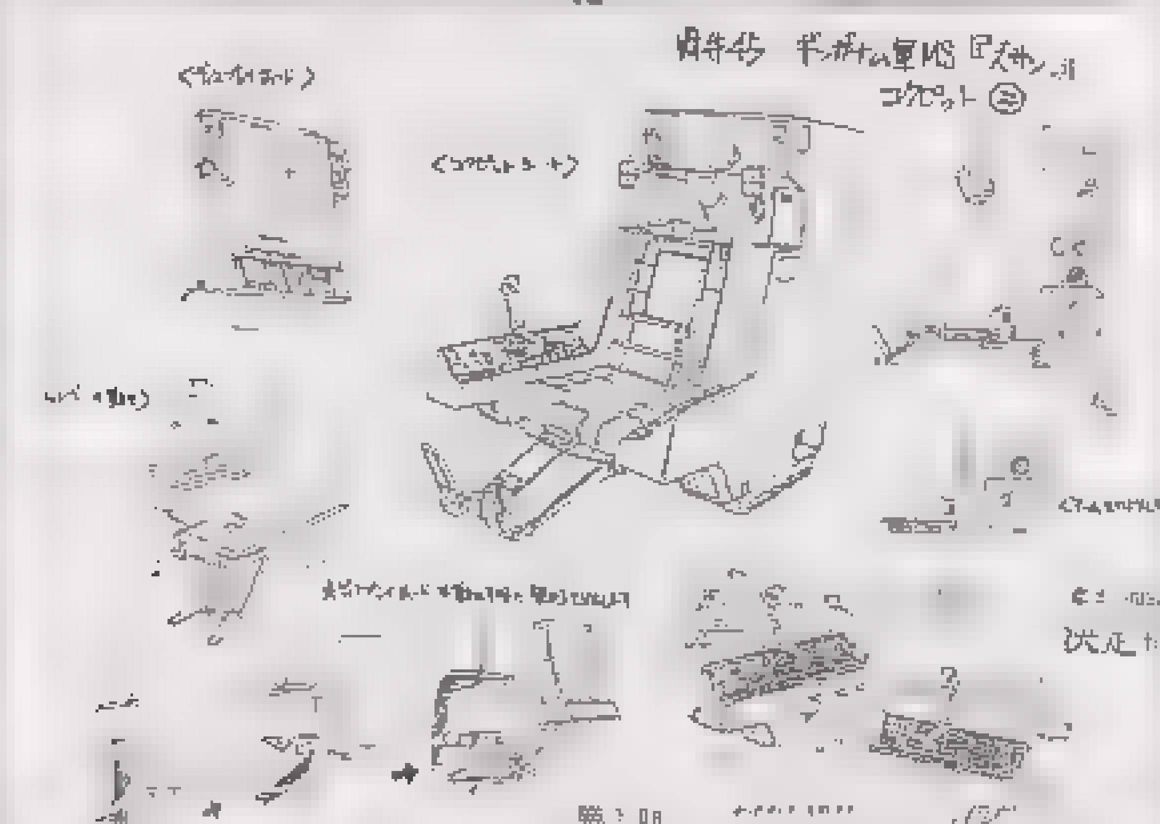


ミサイルポット



脚部 ミサイルポット

G-M2F/AMX-1002 SPEC
全高：15.0m／本体重量：28.7t／ジェネレータータイプ：MY／装甲材質：ガンダリウム合金／武装：7連ショルダーミサイルポッド、腕部3連ミサイル×2、太腿部6連ミサイル×2、脚部6連ミサイル×2、アームパンチ×2、他／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：カシム、ダイミョウ、他

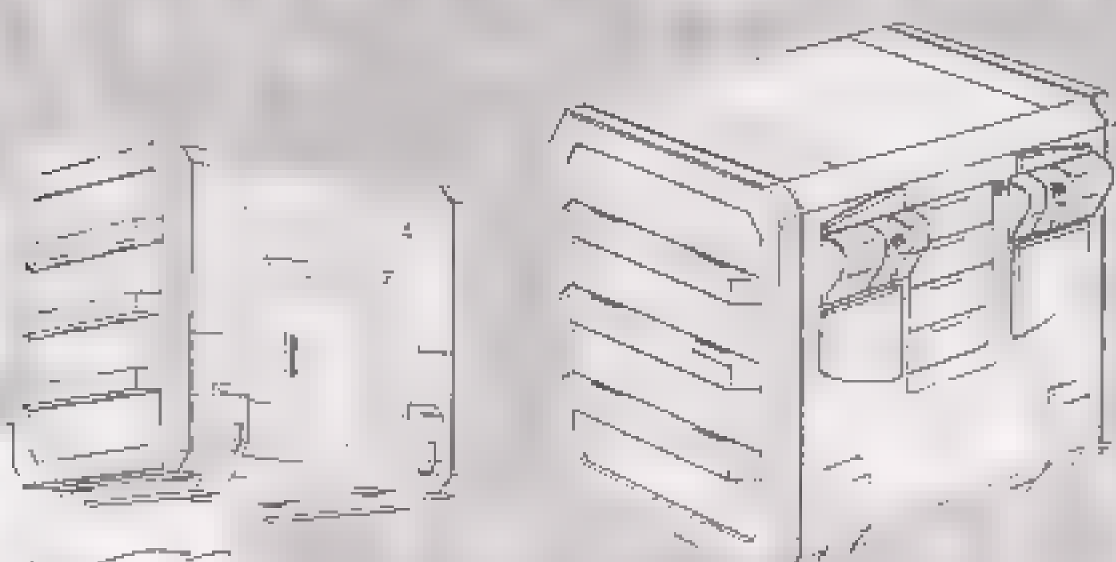


コクピットシート

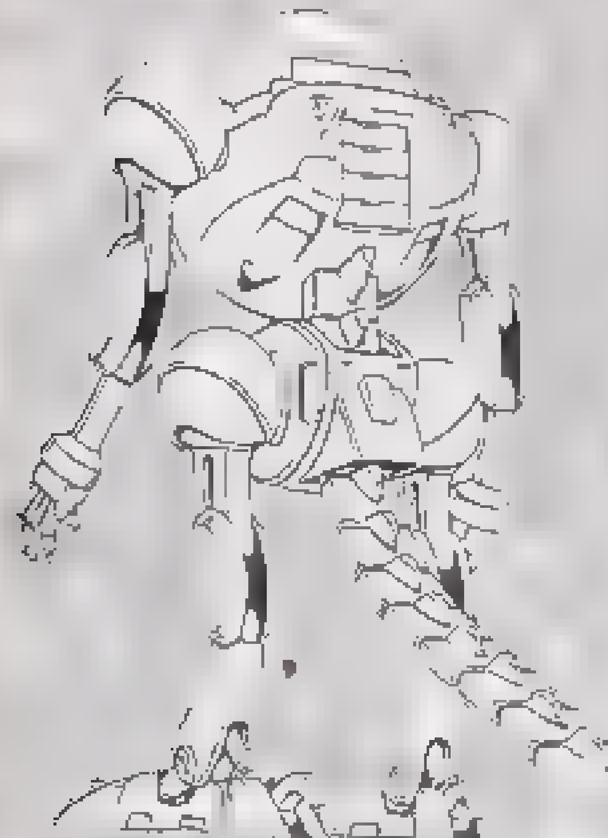


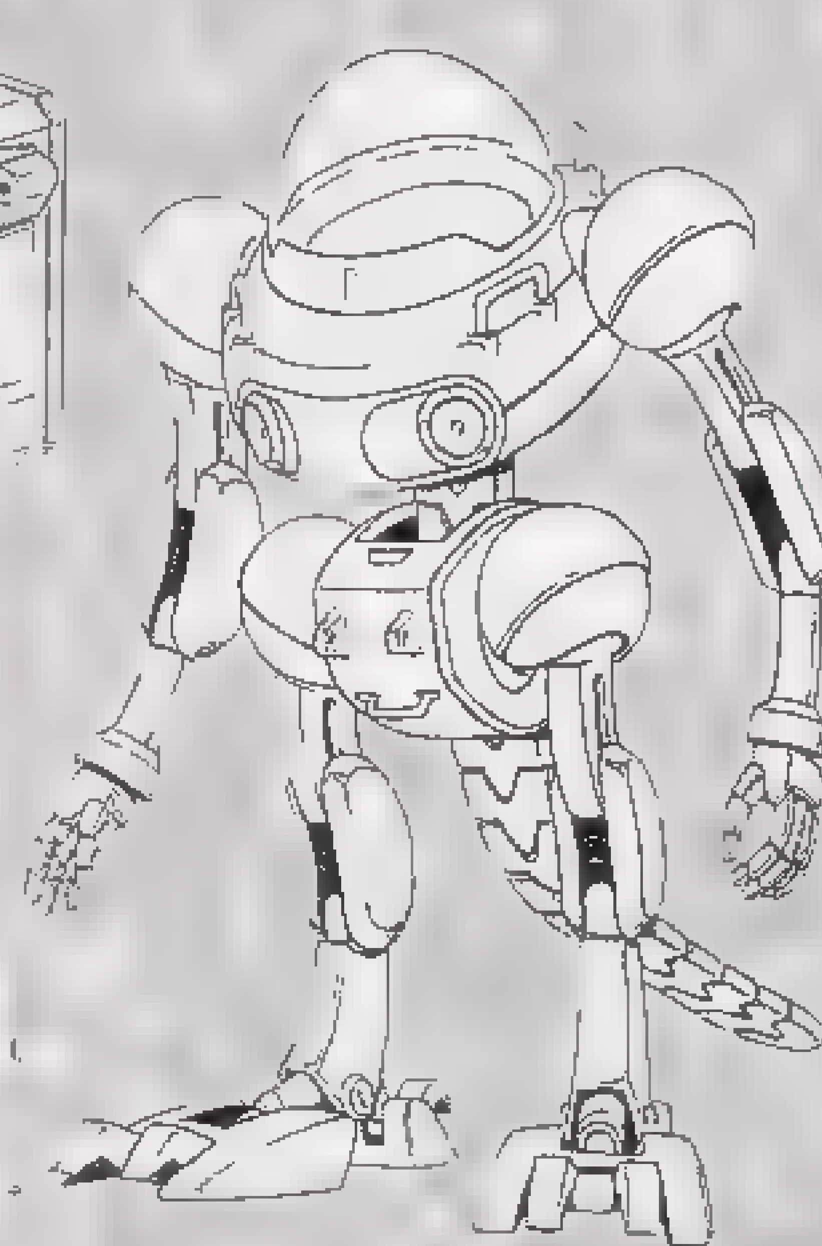
MRC-C03 "MIGHTY FELLOW"
ベロナ

ウァッドと同じくスパイン・コンセプト・フレームを施された作業用小型マシン。

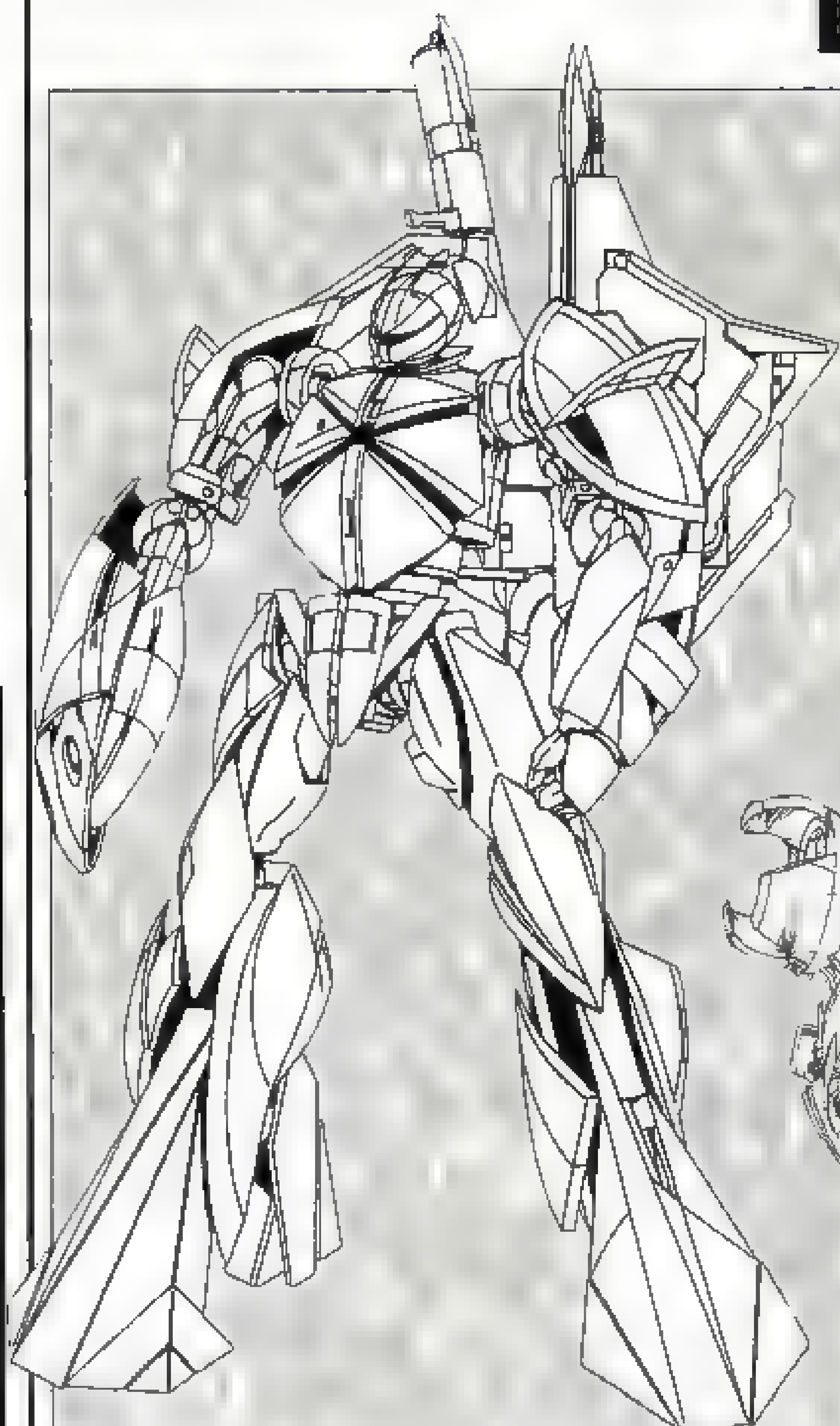


背部 コンテナブロック





コクピット



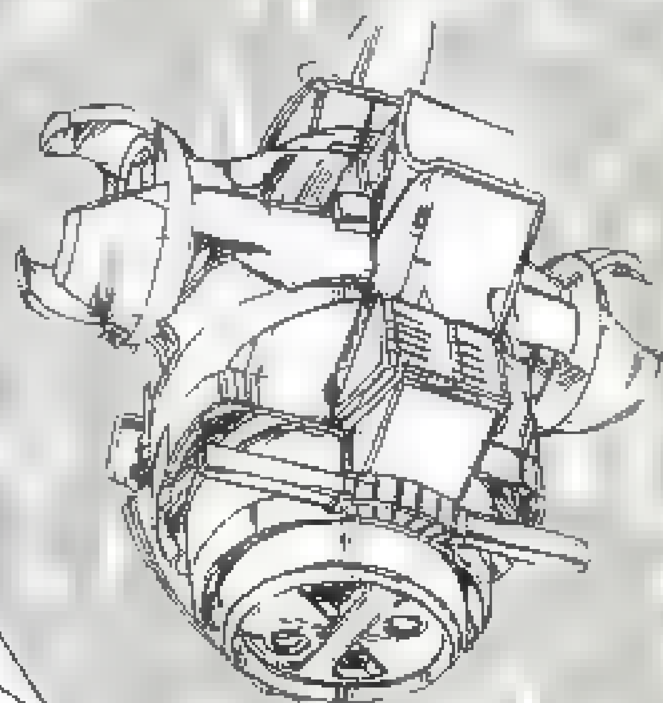


ターンエックス
頭部



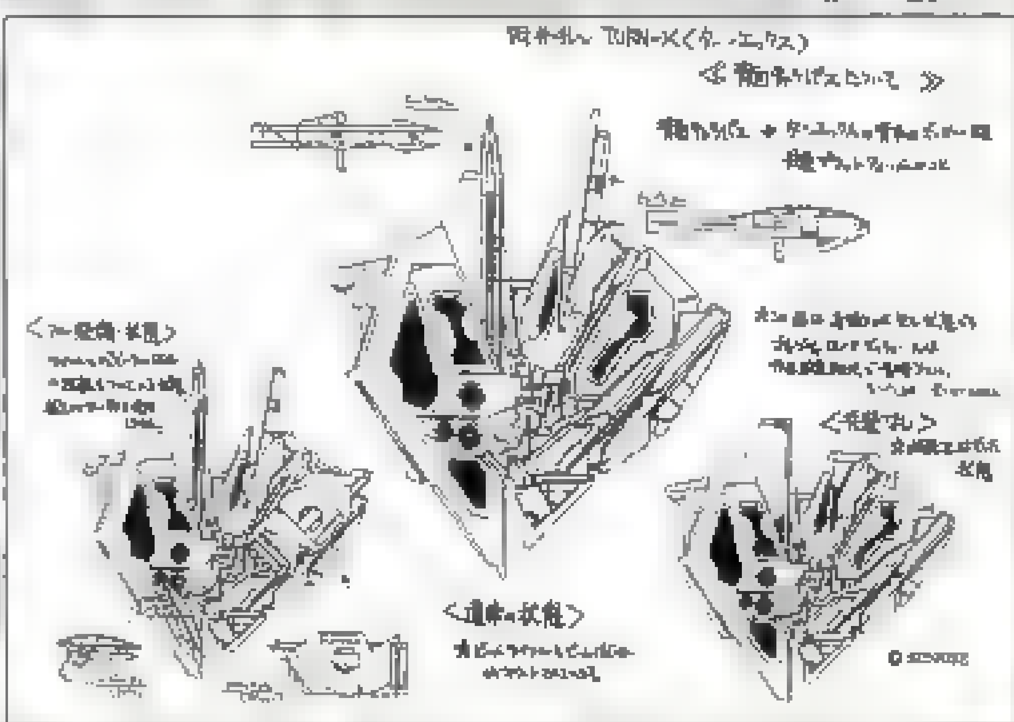
CONCEPT-X6-1-2
ターンエックス

ギム・ギンガナムの専用機。月のマウンテン・サイクルから発掘された機体で、∀ガンダムと同等の性能、システムを搭載。さらに∀の機体性能を解析、コピーする能力を持っている。コクピットは頭部にあり、胴体部、腕部、脚部は分離してそれぞれ独自可動させることができる。機動兵器としての基本性能は∀よりも高く、右腕の溶断破砕マニピュレーターを始めとして、各種メガ粒子砲を装備、中、近距離戦闘において圧倒的な力を発揮する。

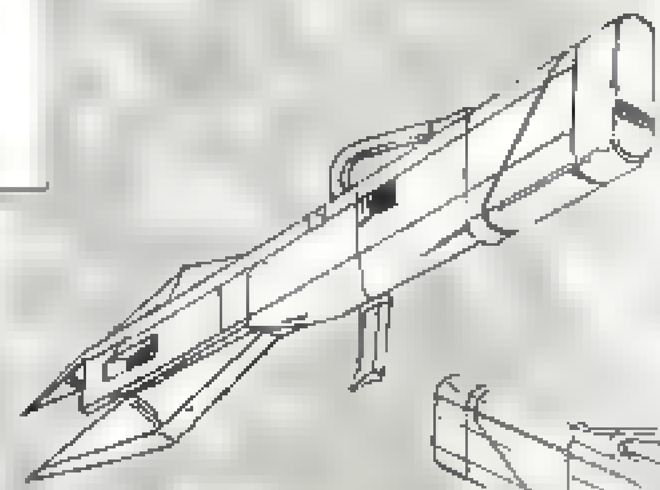






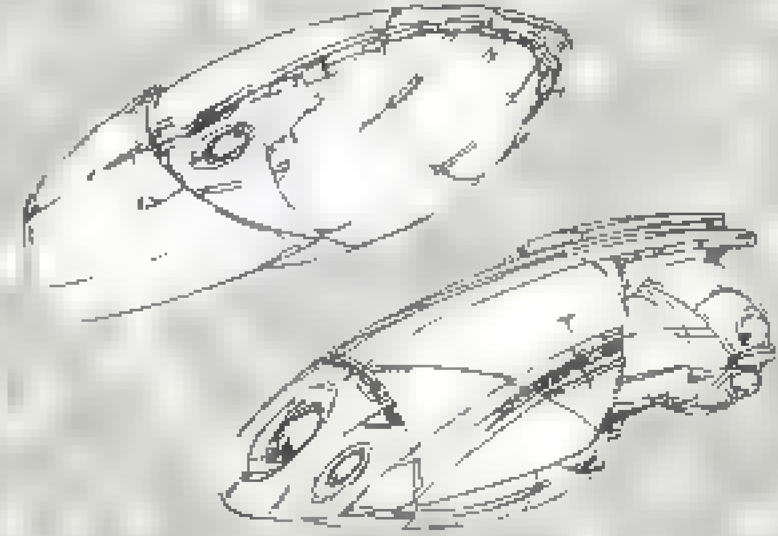


背部プラットホームキャンバス



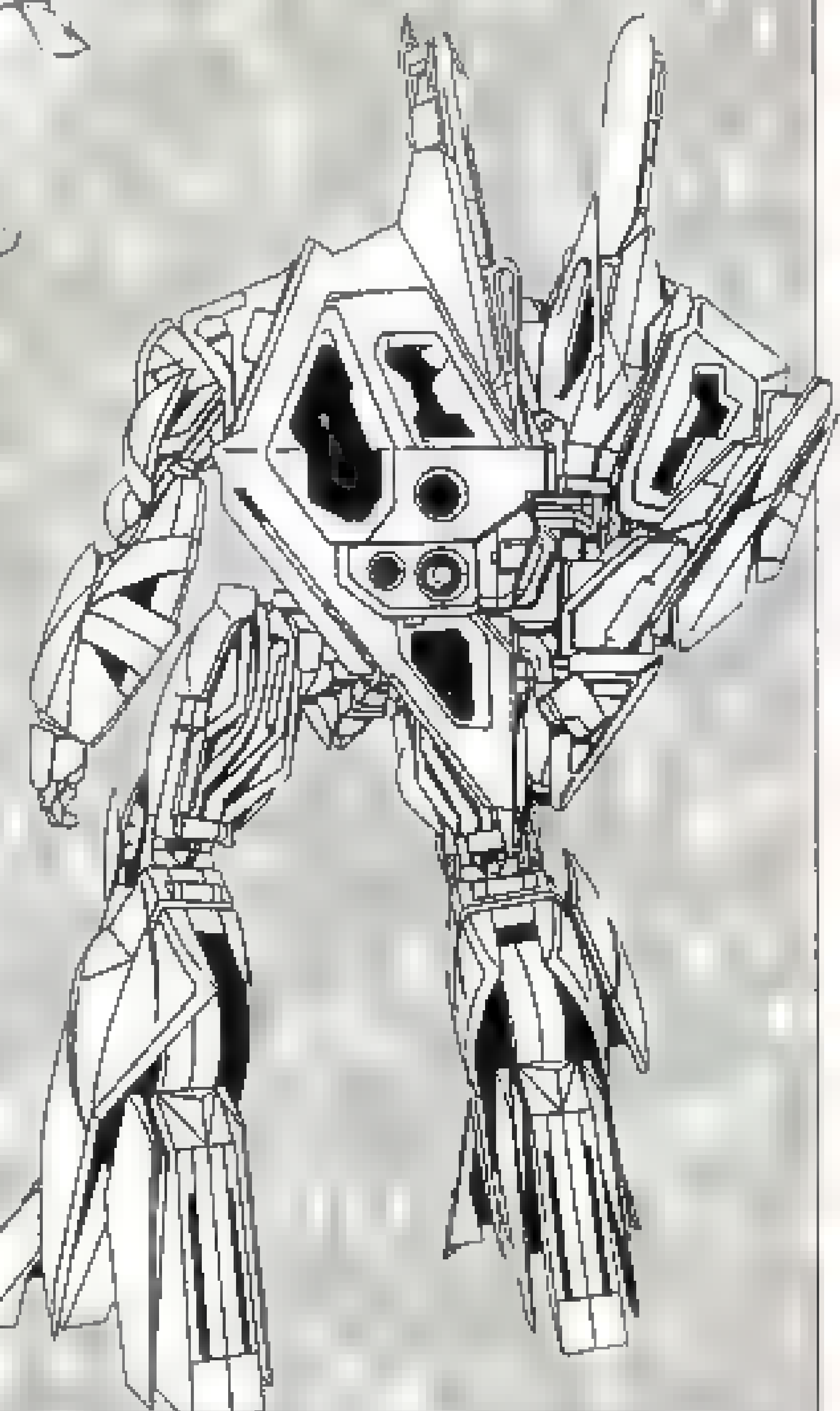
ビームライフル

ショルダー パーツ





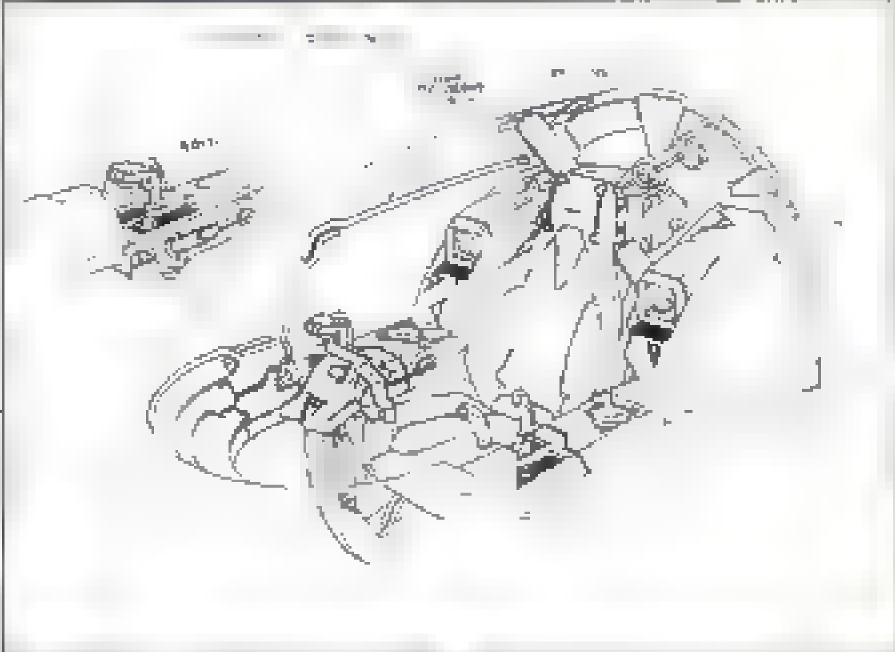
3連装ビーム投射システム



溶断破壊
マニピュレーター

CONCEPT-X6-1-2 SPEC

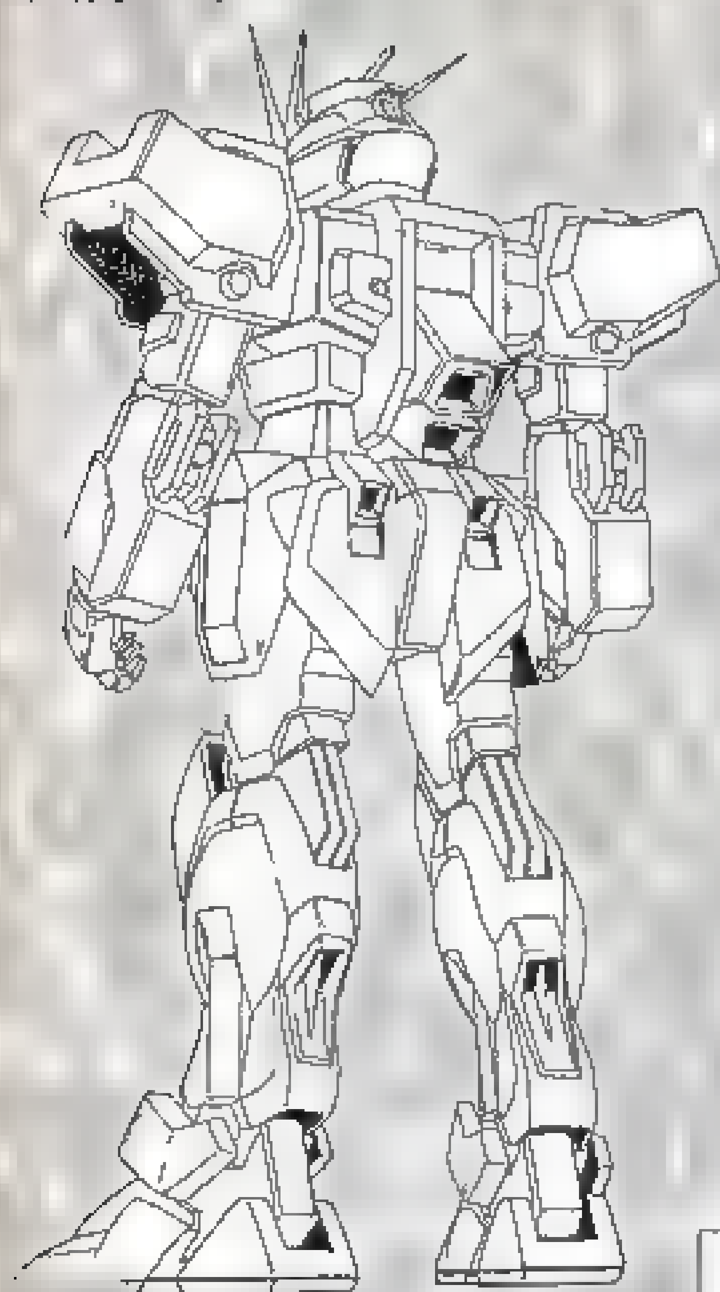
全高：20.5m／本体重量：50.6t／ジェネレータータイプ：不明／武装：背部ウエポンプラットホーム、3連装ビーム投射システム、溶断破壊マニピュレーター、腕部メガ粒子砲×2、機体分離によるオールレンジ攻撃、月光蝶、他／所属：ギンガナム艦隊／パイロット名：ギム・ギンガナム



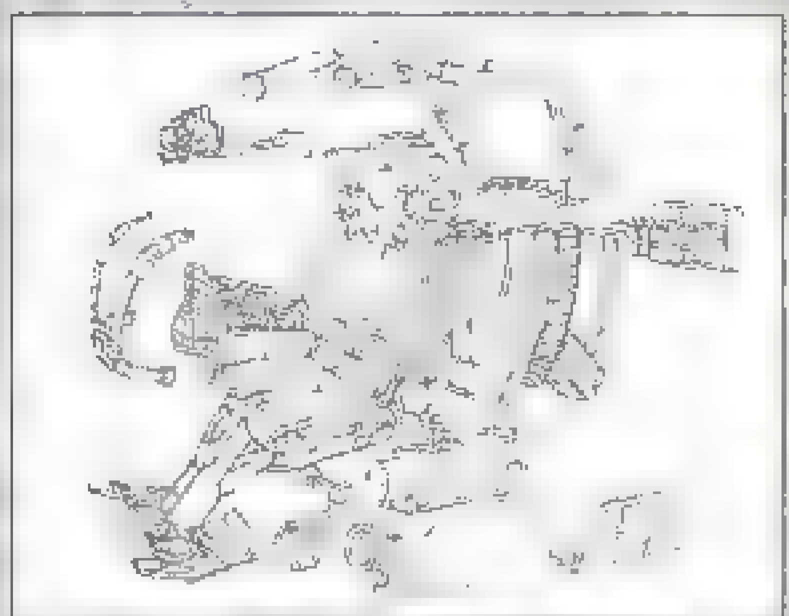
コクピットノート

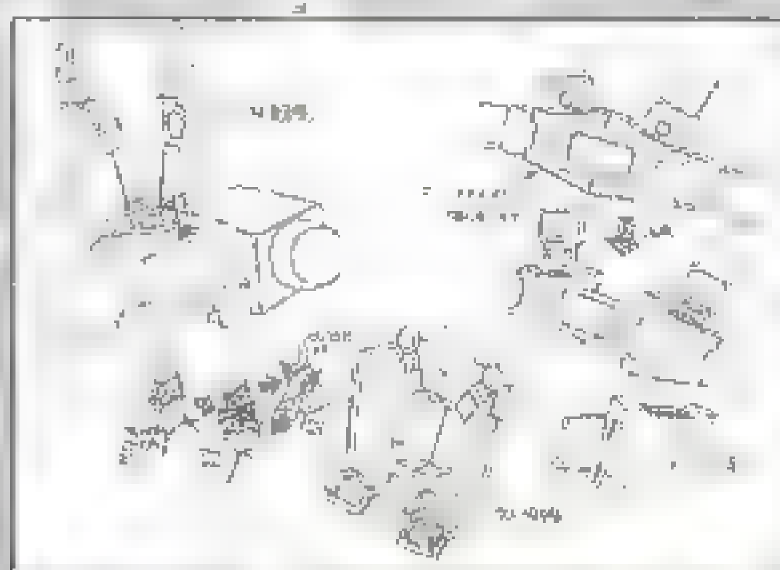
GAT-X105 ストライクガンダム

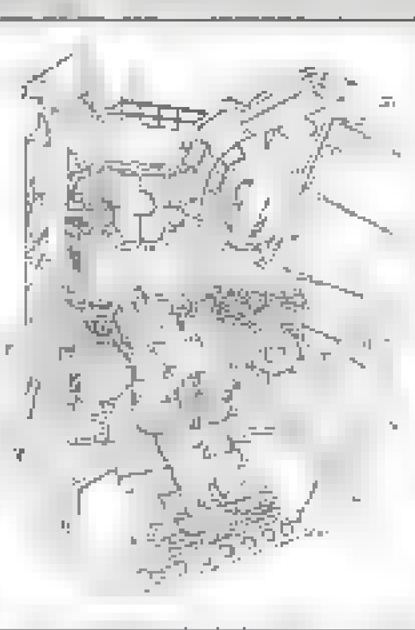
ヘリオポリスで極秘裡に開発されていた5機の"G（ガンダム）"の中で最後に開発された機体。他の4機がザフトに奪取されてしまったため、連合唯一のMSとなってしまった。5機のガンダムすべてに共通して装備されているPS（フェイズシフト＝位相転換）装甲を採用しており、稼働中は物理ダメージを軽減することができるほか、戦術ごとに換装可能なストライカーパックシステムに対応しており、バックパックを交換することで多用な状況に対応できる装備換装型汎用MS。

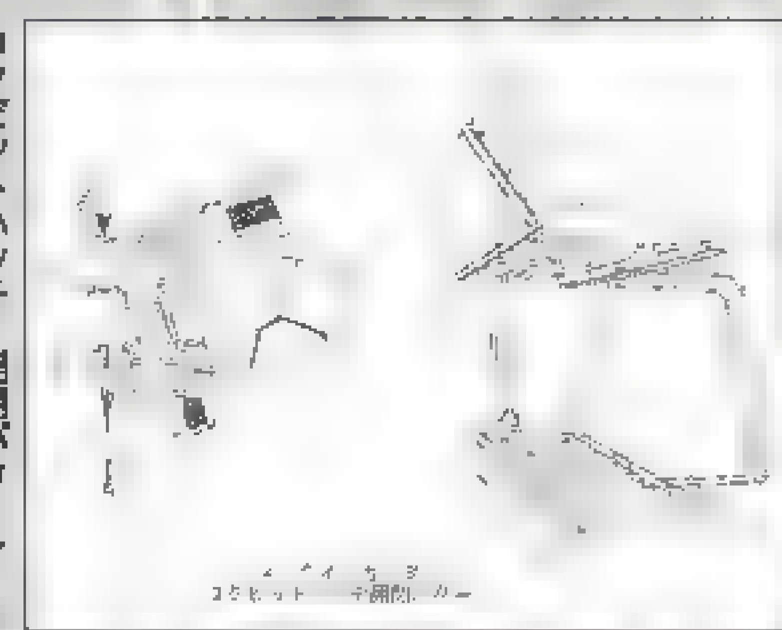



コンバットナイフ「アーマーシュナイダー」


コクピット・シート


シートベルト・ギミック


コクピット


コクピットハッチ・開閉パターン

GAT-X105 SPEC
全高:17.72m／本体重量:64.8t／武装:頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム「イーゲルシュテルン」X2、コンバットナイフ「アーマーシュナイダー」X2、57mm高エネルギービームライフル、対ビームシールド、バズーカ／パイロット名:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

ストライクガンダム

C.E.のモビルスーツ

C.E.（コズミック・イラ）のMSは木星往還船「ツィオルコフスキー」に搭載される外骨格・補助動力装備の宇宙作業服として誕生した。C.E.63年、地球連合とプラント（C.E.におけるスペース・コロニー群）の関係悪化に伴い、プラント側の同盟組織ザフトがMSを軍事転用するための研究を始め、C.E.67年には実用第一号機「ジン」が完成し、極秘裏に生産が開始された。そしてC.E.70年2月11日、連合はプラントに宣戦布告。月面のプトレマイオス基地よりプラントに侵攻を開始するが、プラントはMSを投入して対抗する。同月14日の「血のバレンタイン」を経て、プラント側は「N（ニュートロン）ジャマー」を散布。核動力が使用不能となり、連合各国は深刻なエネルギー不足に陥る。そして7月12日の「新星（後のボアズ）攻防戦」終結以降、双方の大規模な軍事行動は減少し、戦局は膠着状態に陥った。状況打開のため連合はMSの開発を決定。オーブの「モルゲンレーテ」社を巻き込み、運用艦「アークエンジェル」と共に開発を開始した。

連合によるMS開発は、回収したジンの解析から始まった。機械的な模倣は困難ではなかったが、デッドコピーを作るだけでは意味がない。かくして、PS（フェイズ・シフト）装甲と小型高出力のビーム兵器が搭載されることとなった。そして、当初から「試作機を含めて短期間で量産が可能」であることと「実験兵装を装備する」ことが基本設計に盛り込まれた。つまり、機体のベースを統一し、外装を替えることで武装や運用の差別化を可能とする「フレーム構造」が採用されたのである。もっとも、提案されたコンセプトが多岐にわたったため、結局は3種類の基本フレームが開発されることとなった。標準的な機能のみのX100系と、X100系に特殊な機構を加えたX200系の特殊フレーム、そして根本的に設計概念が異なるX300系の可変フレームである。完成した5機の「GAT-Xシリーズ」はモルゲンレーテの支社がある資源衛星「ヘリオポリス」においてトライアルが行われていた。

ザフトと連合の開戦から11ヵ月余りが経過したC.E.71年1月20日。ヘリオポリスはザフトに襲撃され、秘密裏に建造されていた5機のガンダムのうち4機が奪われてしまった。これにより、連合が独自に保有していたPS（フェイズ・シフト）装甲とX系フレーム、ビームライフルおよびビームサーベルなどの技術が流出する。連合は残された機体と研究結果を元にMSの量産を始め、ザフトは奪ったガンダムを徹底的に解析し、自軍の兵器として最前線に投入する。戦闘は各地で拡大し、連合もザフトも大規模な作戦を矢継ぎ早に展開し、あるいは大量破壊兵器を続々と投入した。また、それらの矛先は中立や和平を唱える互いの同盟勢力に対しても向けられた。

その頃、ザフトにおいて画期的な技術が開発された。それがNJC（ニュートロンジャマーキャンセラー）である。既存のMSは、Nジャマーによって核動力が使えなかったため大容量バッテリーで駆動していた。ところがNJCはNジャマーの効果を遮断することができた。これにより、核エンジンが搭載可能となり、稼働時間がほぼ無制限になった機体がフリーダム及びジャスティスである。両機はどちらの側にも属さない独立勢力「三隻同盟」の手に渡り、その圧倒的な威力で両軍を圧倒する。C.E.71年9月17日、「第二次ヤキン・ドゥーエ」攻防戦において双方の戦力を沈黙させ、一方の絶滅を計るかのような様相を呈していた戦争を終結に導いたのである。

GAT-X105+AQM/E-X01

エールストライクガンダム

【エールストライカーパック】
ストライクガンダムの機動性を向上させるオプションパーツ。ビームライフルや本体へのエネルギー供給が可能なバッテリーパックと格闘戦用のビームサーベルを2本装備している。

GAT-X105+AQM/E-X01
SPEC
全高:17.72m／本体重量:85.1t／
武装:ビームサーベルX2

ビームサ ベル

57mm高エネルギー
ビームライフル

対ビームシールド

バズーカ

エールストライクガンダム

GAT-X105+AQM/E-X02

ソードストライクガンダム

【ソードストライカーパック】
ストライクガンダムの近接格闘能力を向上させるオプションパーツ。15.78m対艦刀のバックパックとサブウェポンを装備した左肩アーマーによって構成されている。

バックパック
対艦刀マウント部

15.78m対艦刀「シュベルトゲベール」

ビームブーメラン
「マイダスメッサー」

ロケットアンカー「パンツァーアイゼン」

GAT-X105+AQM/E-X02 SPEC
全高:17.72m／本体重量:74.1t／武装:15.78m対艦刀《シュベルトゲベール》、ビームブーメラン《マイダスメッサー》、ロケットアンカー《パンツァーアイゼン》／パイロット名:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

【ランチャーストライカーパック】
遠距離攻撃戦用装備として開発されたオプションパーツ。バックパックに320mm超高インパルス砲、右肩アーマーにサブウェポンを装備している。

GAT-X105+AQM/E-X03

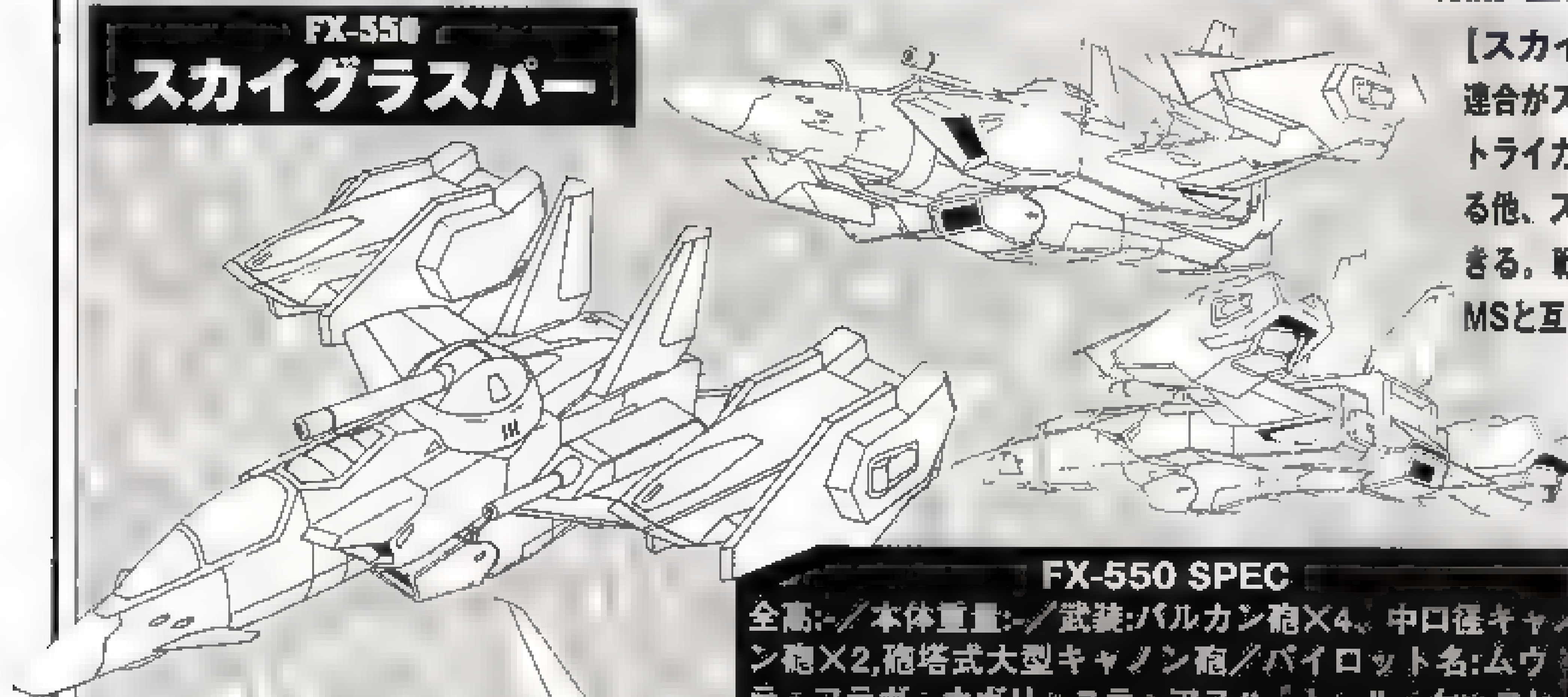
ランチャーストライクガンダム

GAT-X105+AQM/E-X02 SPEC
全高:17.72m／本体重量:83.7t／320mm超高インパルス砲《アグニ》、120mm対艦バルカン砲、350mmガンランチャーコンボウェポンポッド／パイロット名:キラ・ヤマト、ムウ・ラ・フラガ

320mm超高インパルス砲「アグニ」

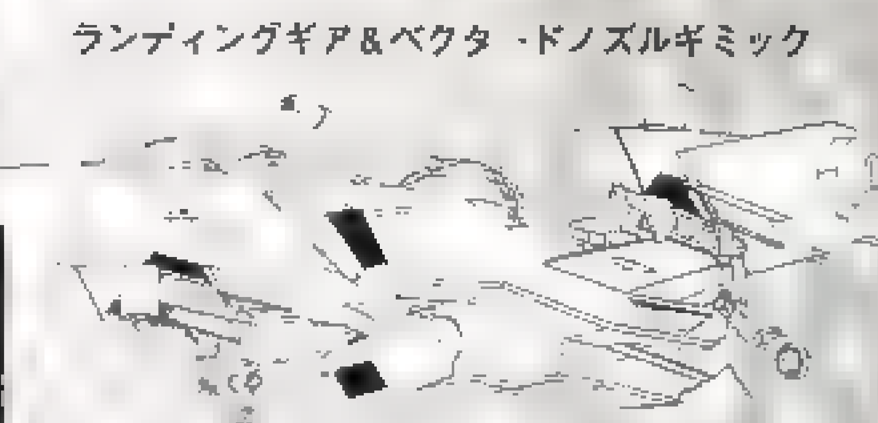
ソードストライクガンダム〜ランチャーストライクガンダム

FX-550 スカイグラスパー



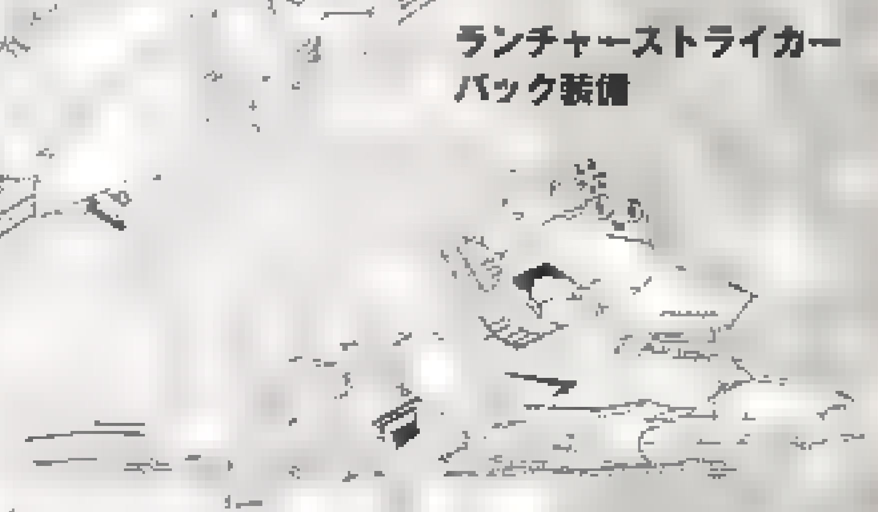
【スカイグラスパー】
連合がストライクガンダムの支援用に開発した機体。各種ストライカーパックを装備可能。本機の武装としても使用できる他、ストライクガンダムの予備電源として射出、換装もできる。戦闘機としてのスペックも高く、パイロット次第でMSと互角以上に戦うことも可能。

FX-550 SPEC
全高:-/本体重量:-/武装:バルカン砲×4、中口径キャノン砲×2,砲塔式大型キャノン砲/パイロット名:ムウ・ラ・フラガ、カガリ・ユラ・アスハ、トール・ケーニヒ



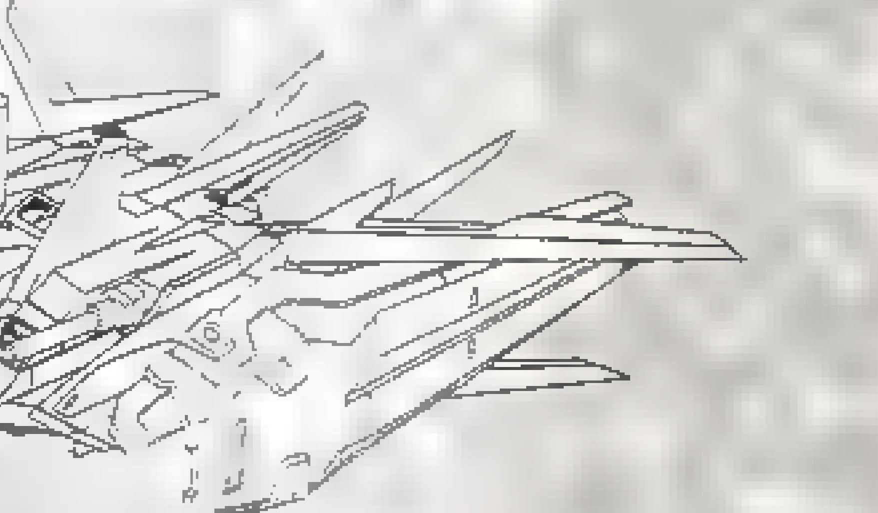
ランディングギア&ベクターノズルギミック





ランチャーストライカーパック装備

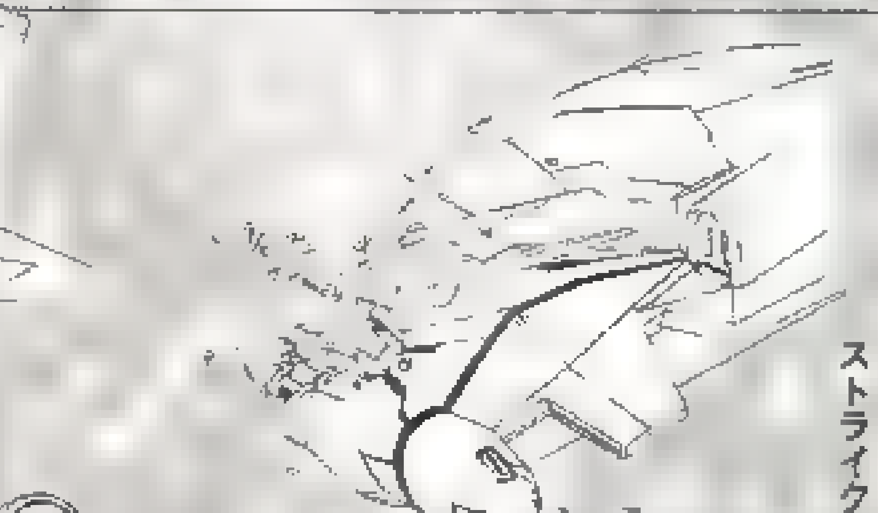
エールストライカーパック装備





ソードストライカーパック装備

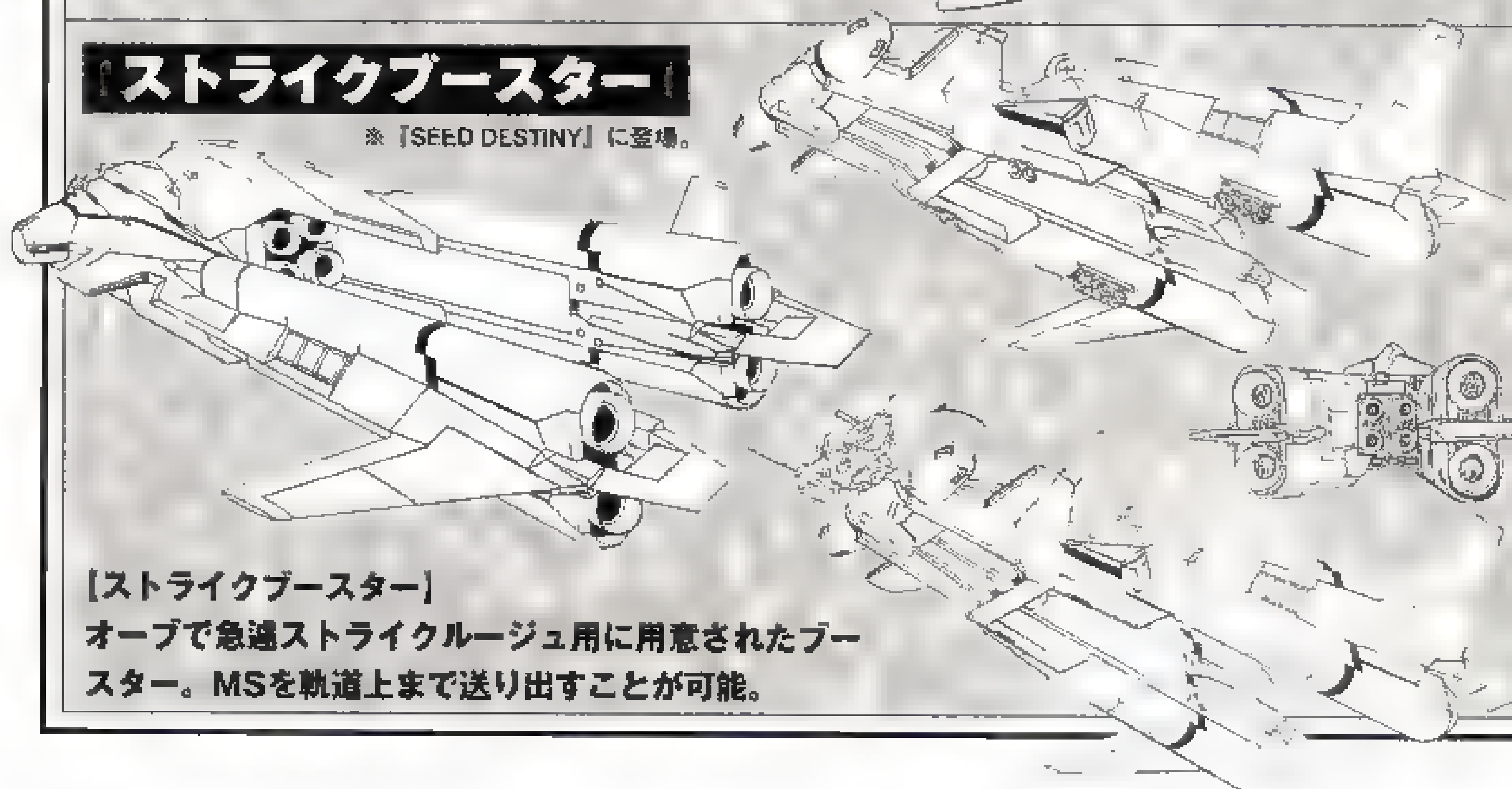
ビームライフル&シールド装備

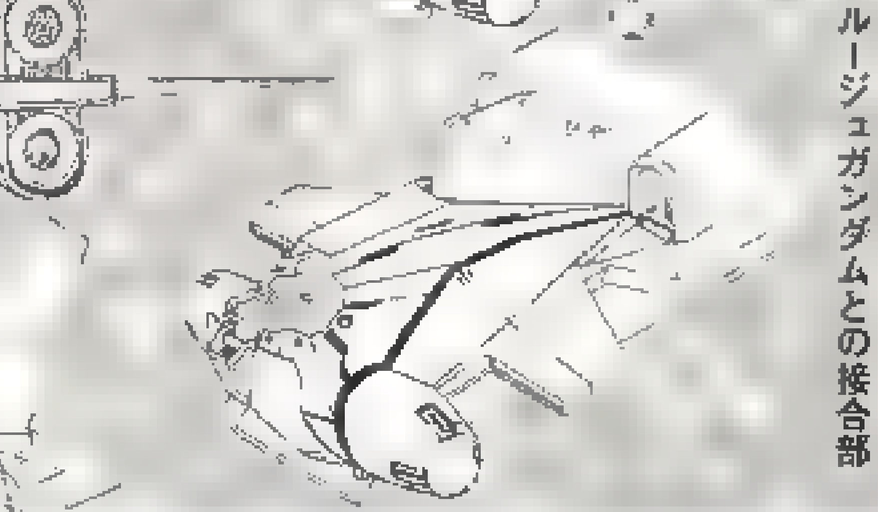


クルーズミサイル

ストライクブースター

※『SEED DESTINY』に登場。

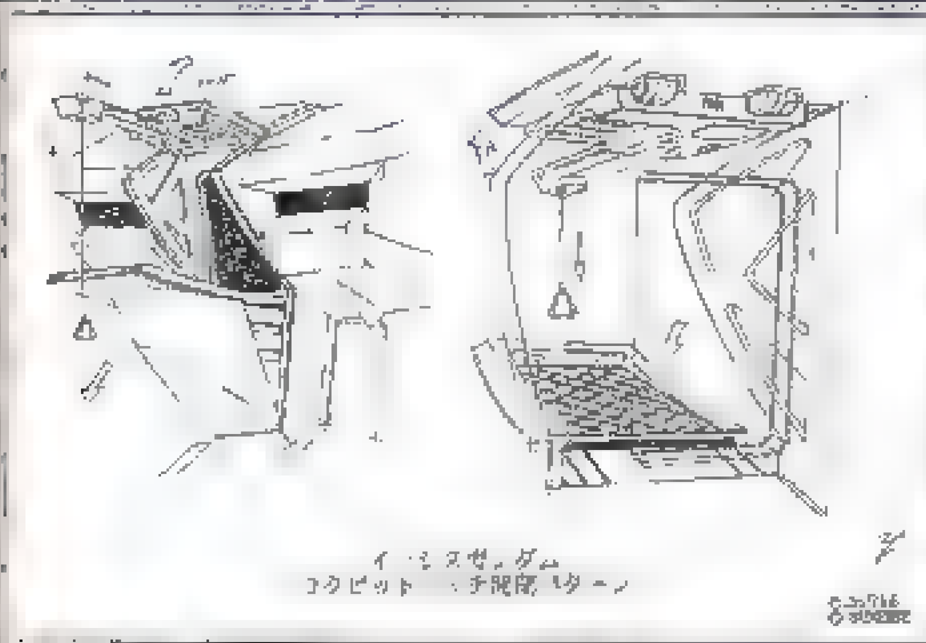


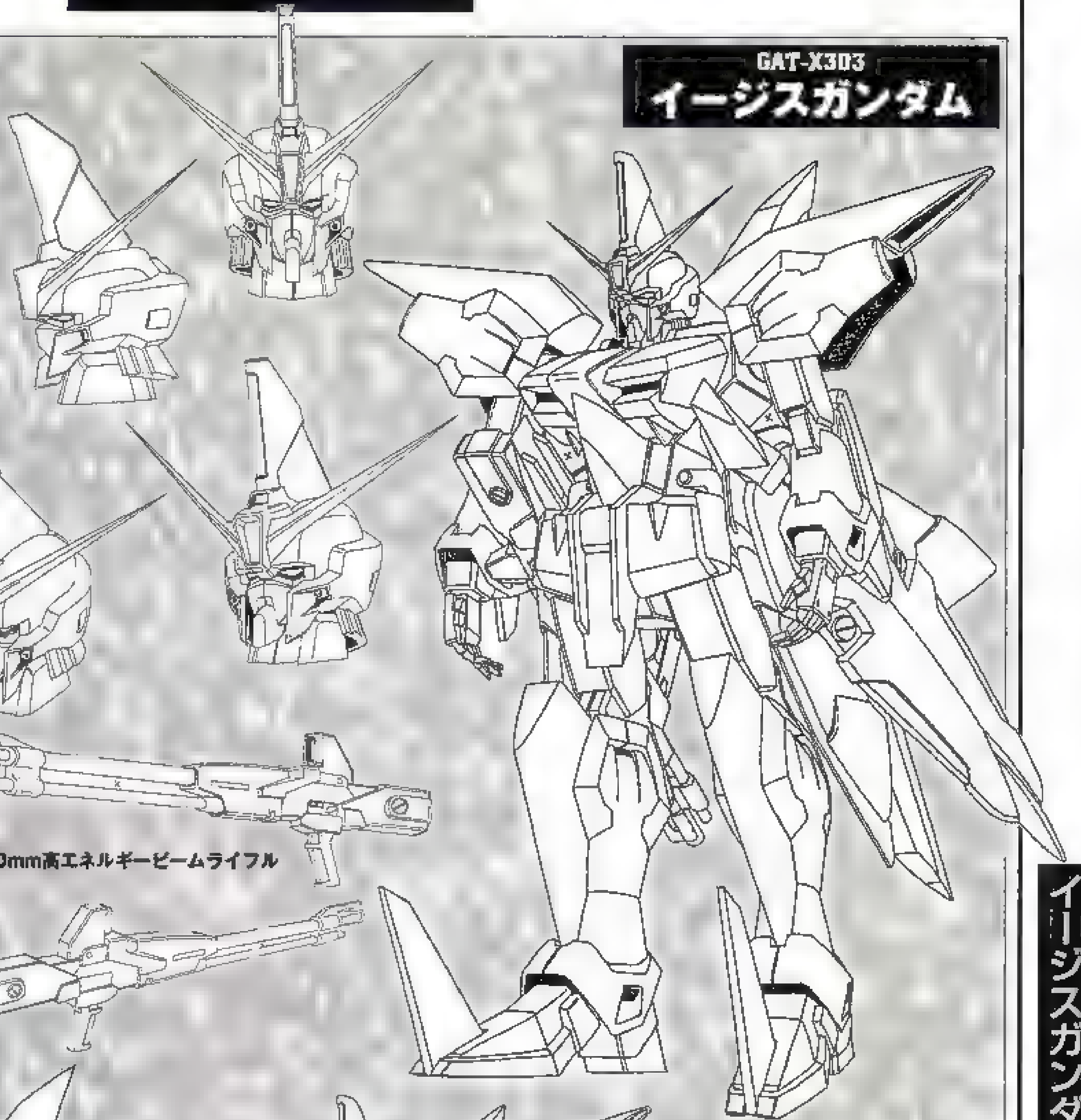


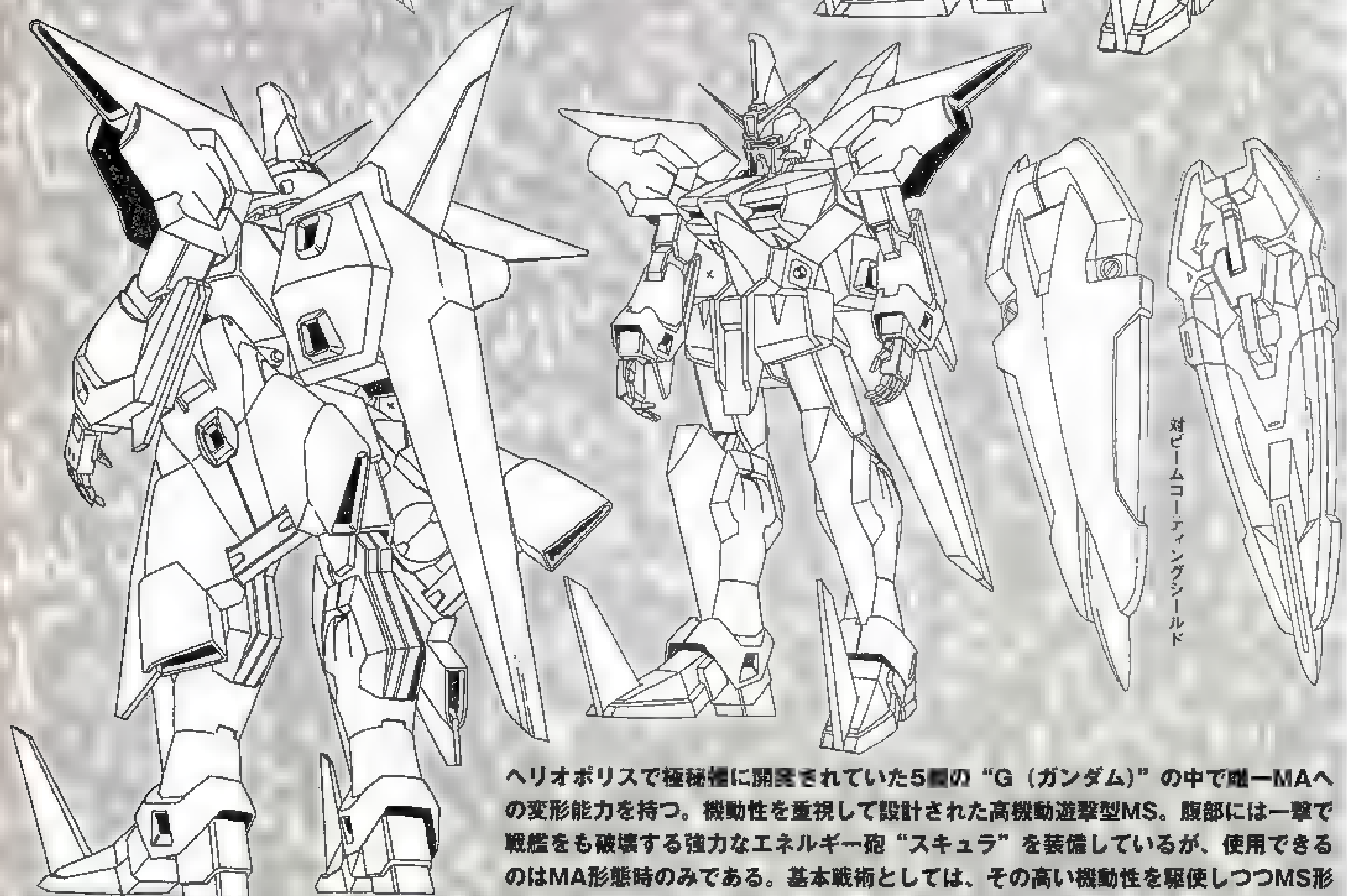
ストライクルージュガンダムとの接合部

【ストライクブースター】
オーブで急遽ストライクルージュ用に用意されたブースター。MSを軌道上まで送り出すことが可能。

GAT-X303
イージスガンダム


コクピットハッチ・開閉パターン


60mm高エネルギービームライフル


対ビームコーティングシールド

ヘリオポリスで極秘裡に開発されていた5機の"G（ガンダム）"の中で唯一MAへの変形能力を持つ。機動性を重視して設計された高機動遊撃型MS。腹部には一撃で戦艦をも破壊する強力なエネルギー砲"スキュラ"を装備しているが、使用できるのはMA形態時のみである。基本戦術としては、その高い機動性を駆使しつつMS形態、MA形態を自在に併用し、敵を撹乱。火力によって殲滅する」というもの。

ライフル装備

シールド装備

ボディフレーム

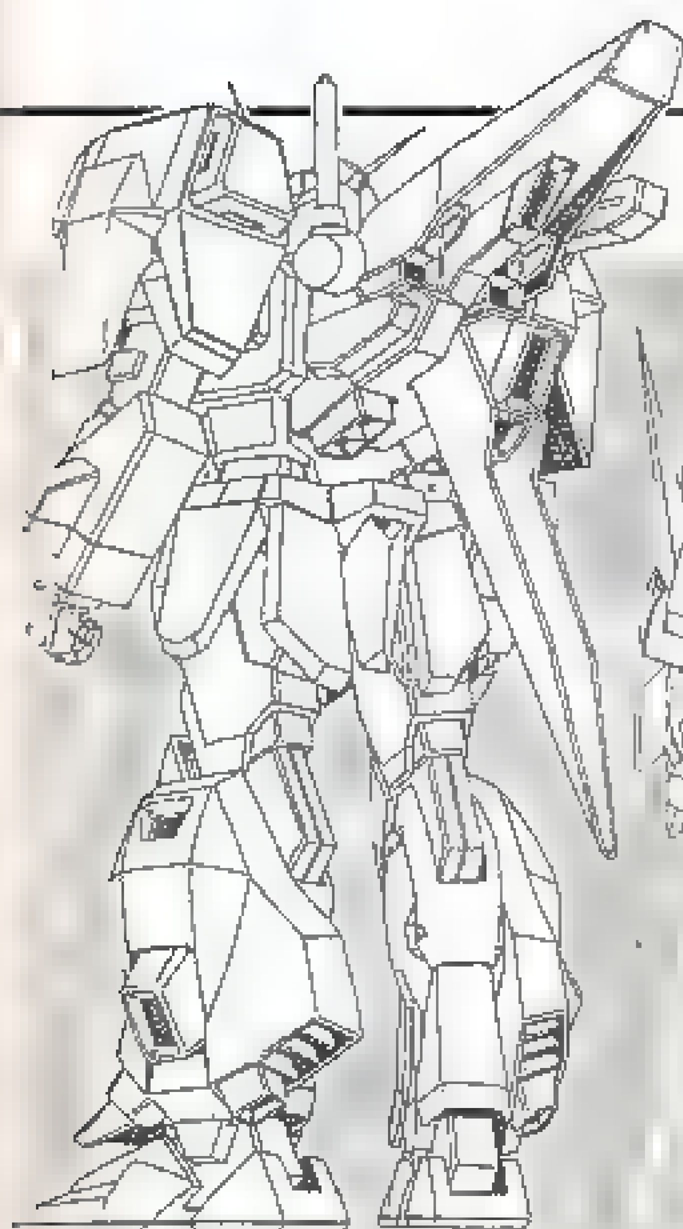
MA形態格闘モード

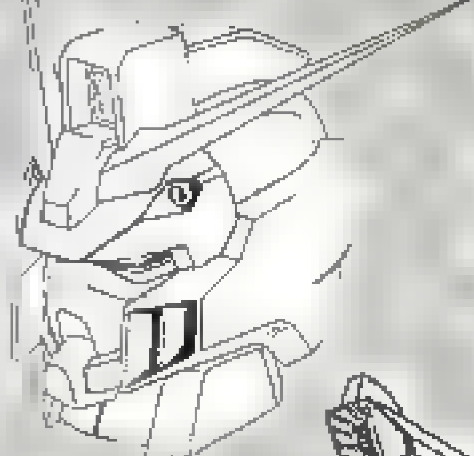
バインダーオミット状態

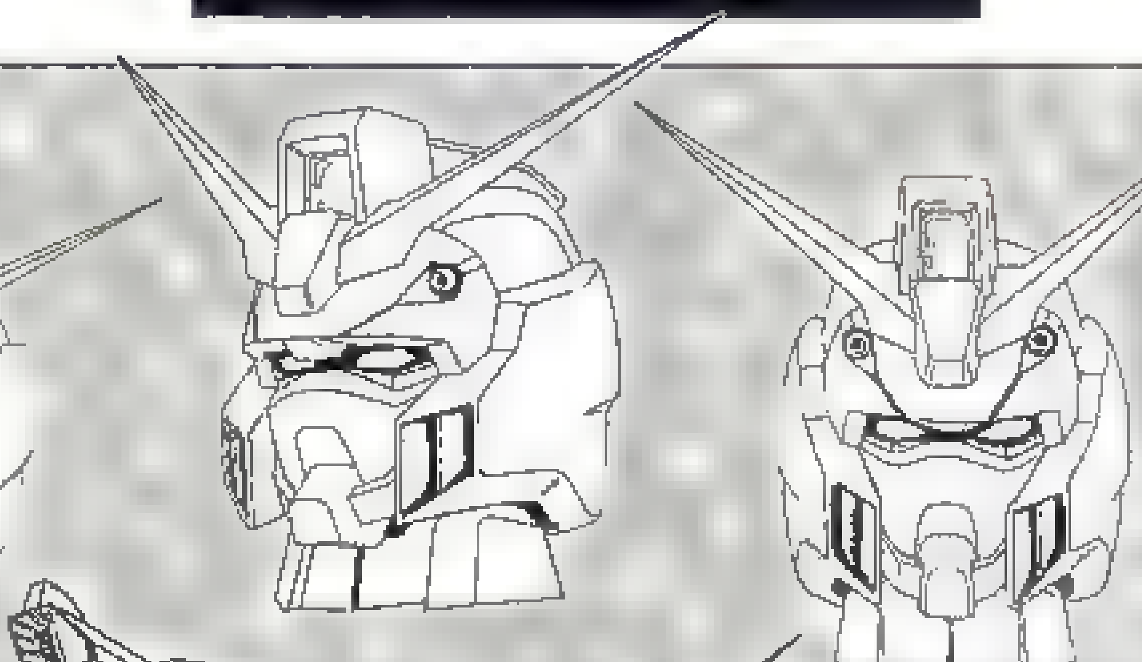
MA形態高速巡航モード

GAT-X303 SPEC

全高:18.86m／本体重量:79.6t/武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、60mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル、対ビームコーティングシールド、MA時武装／580mm複列位相エネルギー砲《スキュラ》／パイロット名:アスラン・ザラ





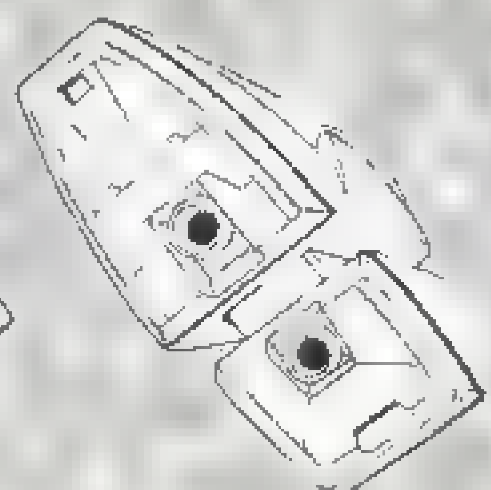


GAT-X102
デュエルガンダム アサルトシュラウド

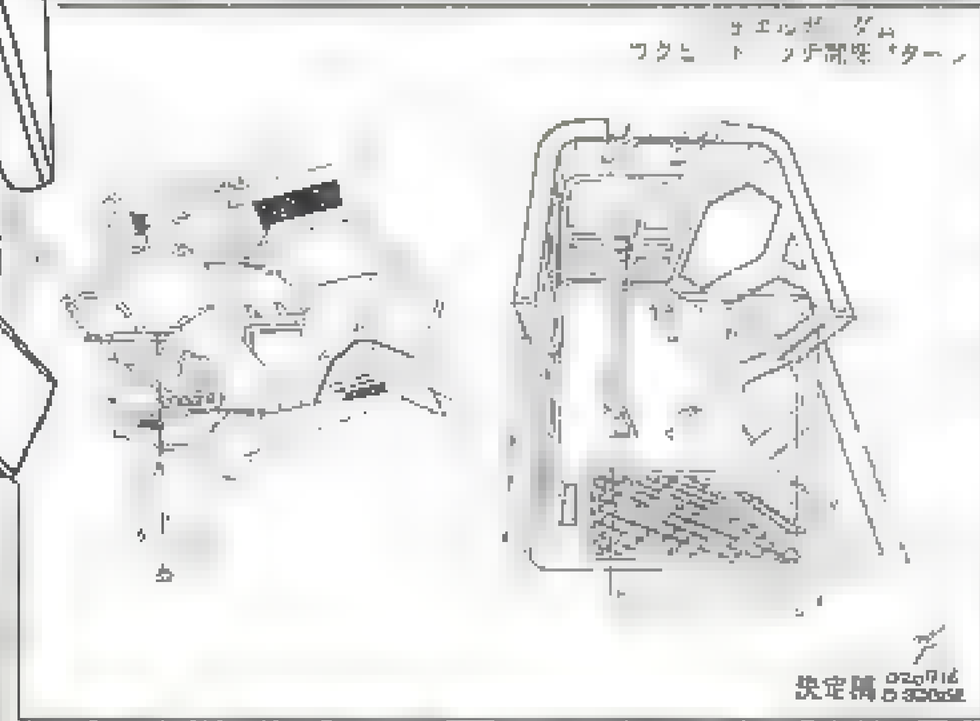
ヘリオポリスで極秘裡に開発されていた5機の"G（ガンダム）"の中で最初に開発された機体。後に開発される4機のベース機であり、MSとしての基本に忠実な性能を持っている。PS装甲以外に突出した機能は持ち合わせていないが、ザフトにおいて追加の武装と推力強化を施して運用している。

GAT-X102 SPEC

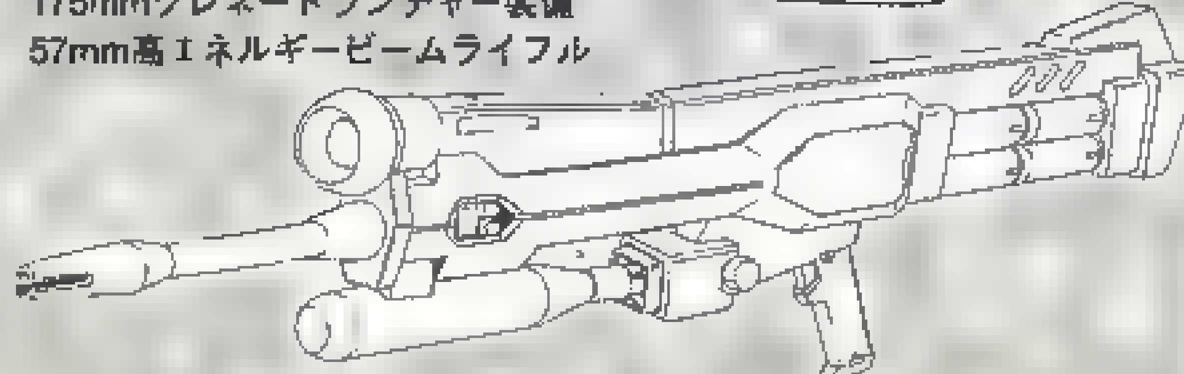
全高:17.5m／本体重量:103.47t／武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、175mmグレネードランチャー装備57mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル×2、対ビームシールド／アサルトシュラウド追加武装／115mmレールガン《シヴァ》、220mm径5連装ミサイルポッド／パイロット名:イザーク・ジュール



220mm径5連装ミサイルポッド

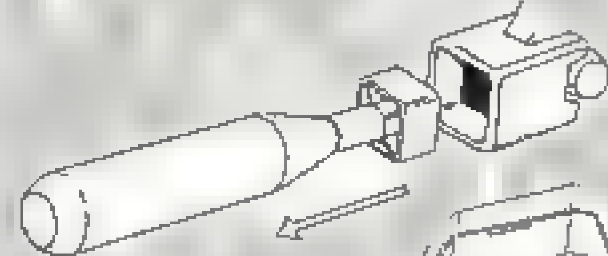


コクピットハッチ・開閉パターン

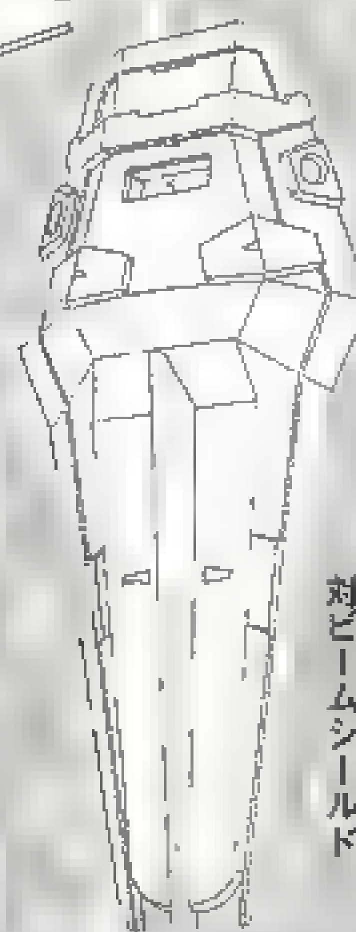


175mmグレネードランチャー装備
57mm高エネルギービームライフル

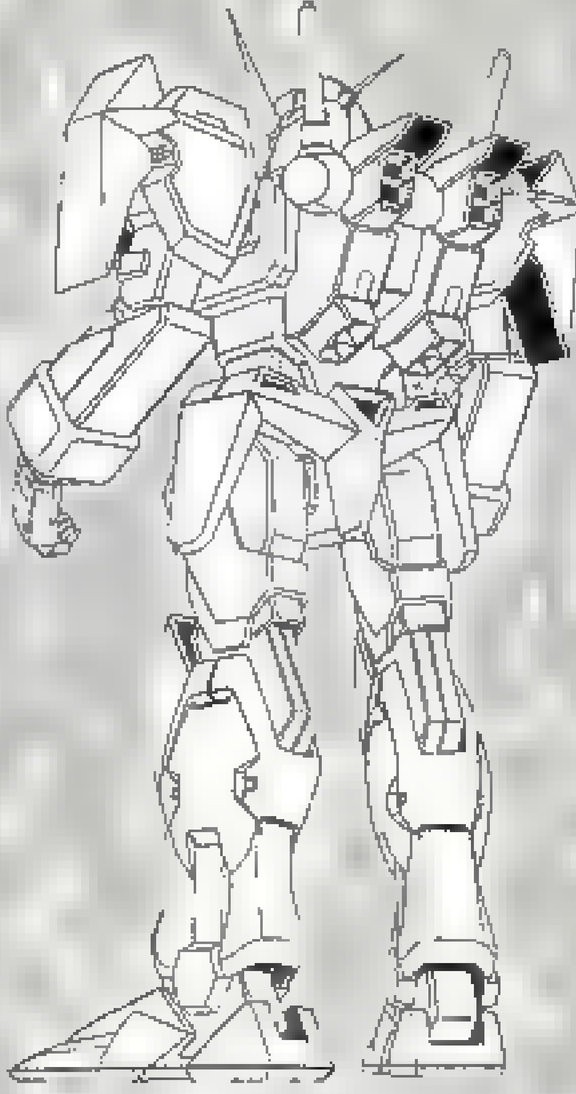
ボディユニット

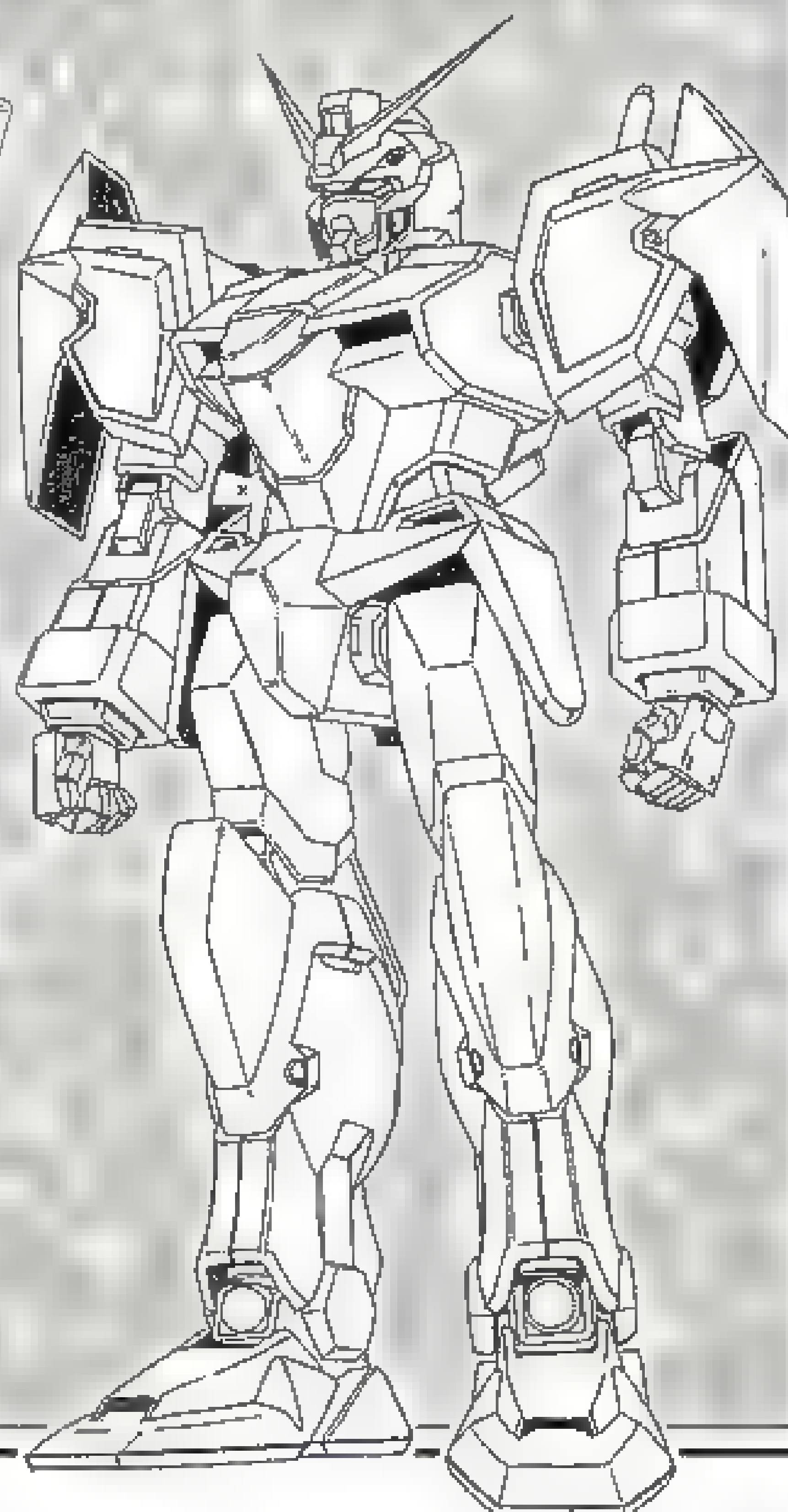


175mmグレネ・ドランチャー



対ビームシールド

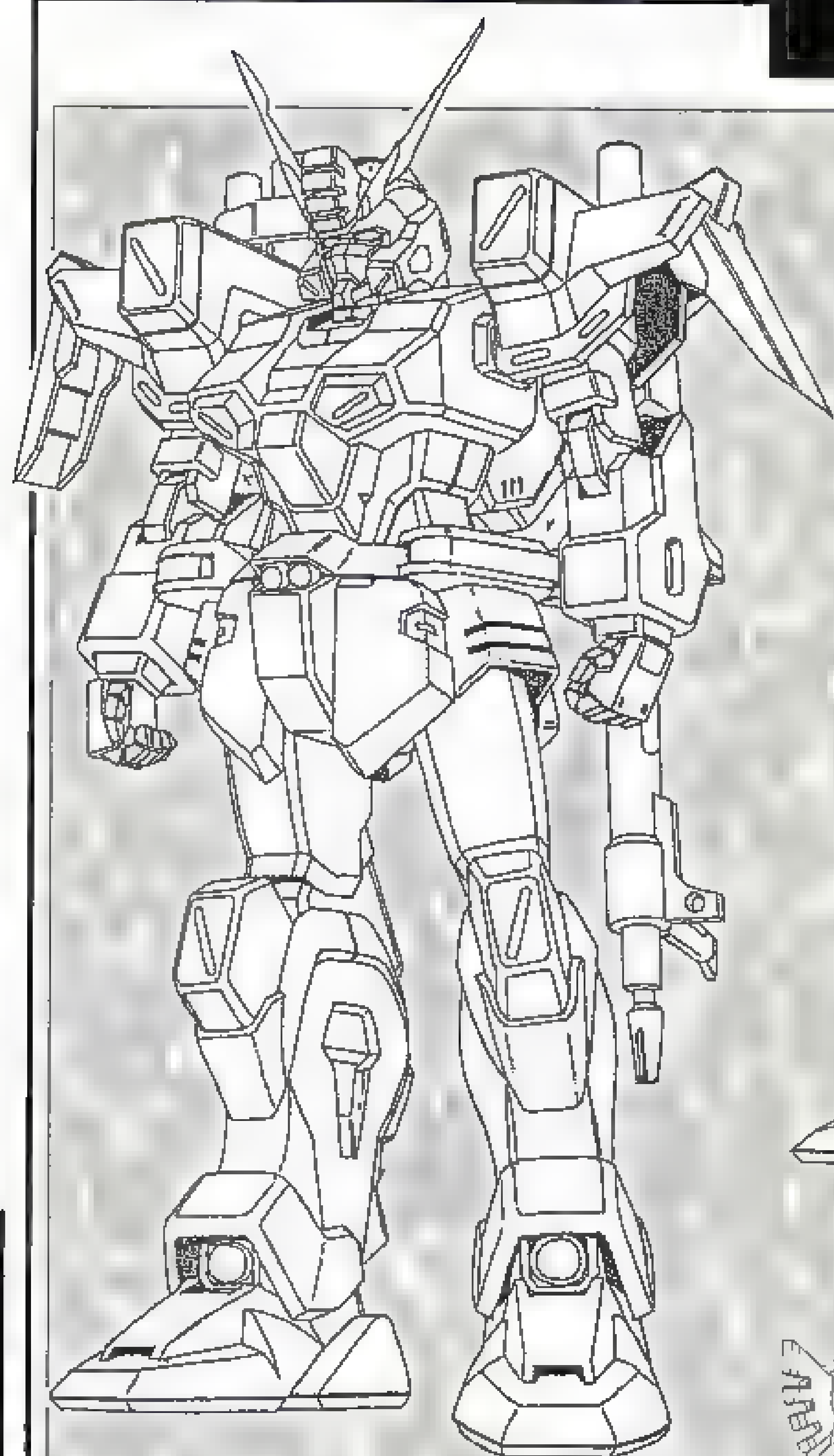


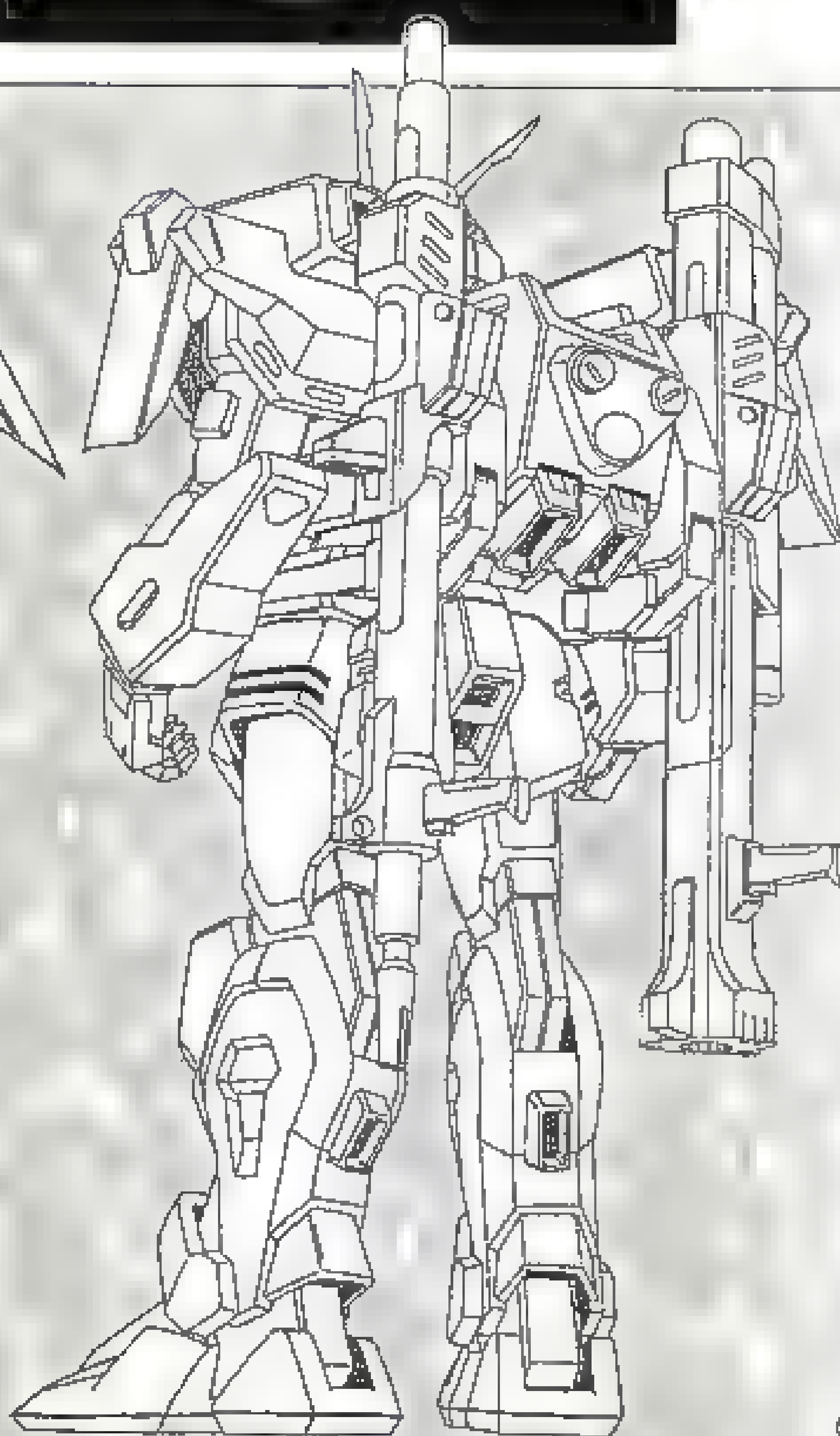


GAT-X102
デュエルガンダム

GAT-X102 SPEC

全高:17.5m／本体重量:61.9t／武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、175mmグレネードランチャー装備57mm高エネルギービームライフル、ビームサーベル×2、対ビームシールド／パイロット名:イザーク・ジュール



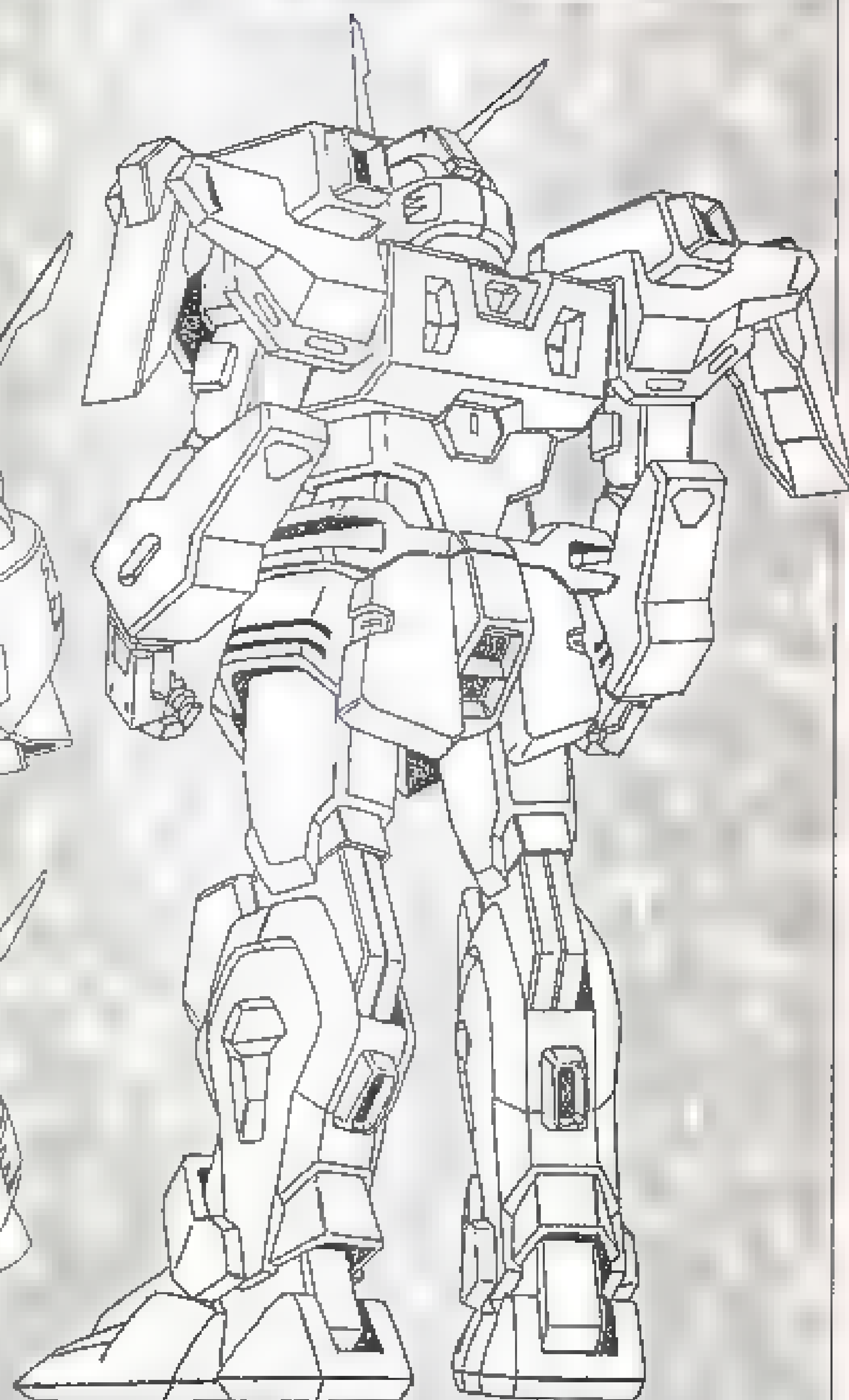


GAT-X103
バスターガンダム

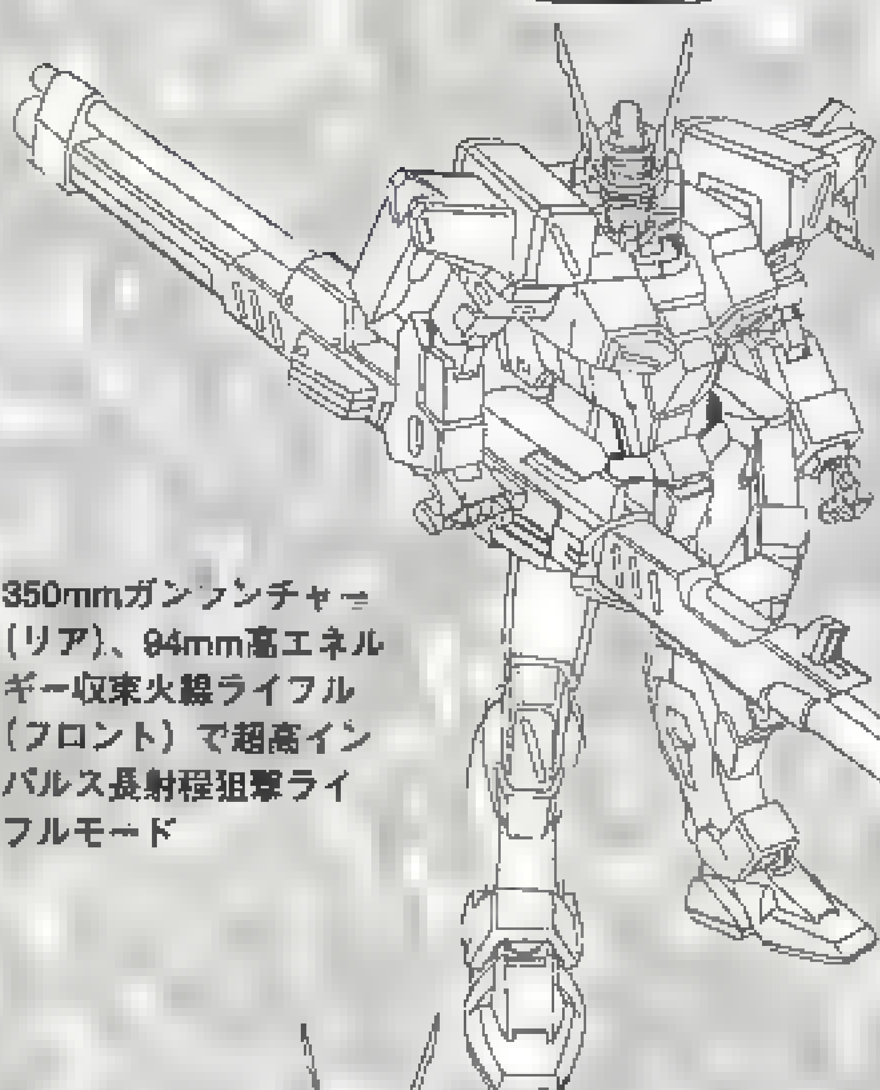
ヘリオポリスで極秘裡に開発されていた5機の"G（ガンダム）"の中でデュエルガンダムの次に開発されたとされる機体。後方支援および対艦、対要塞戦を主目的に開発された。最大の特徴は腰部に装備された2門の重火器である。それぞれ単体で使用できるのみならず、ふたつを連結させる事で異なる戦術に対応できる。

GAT-X103 SPEC

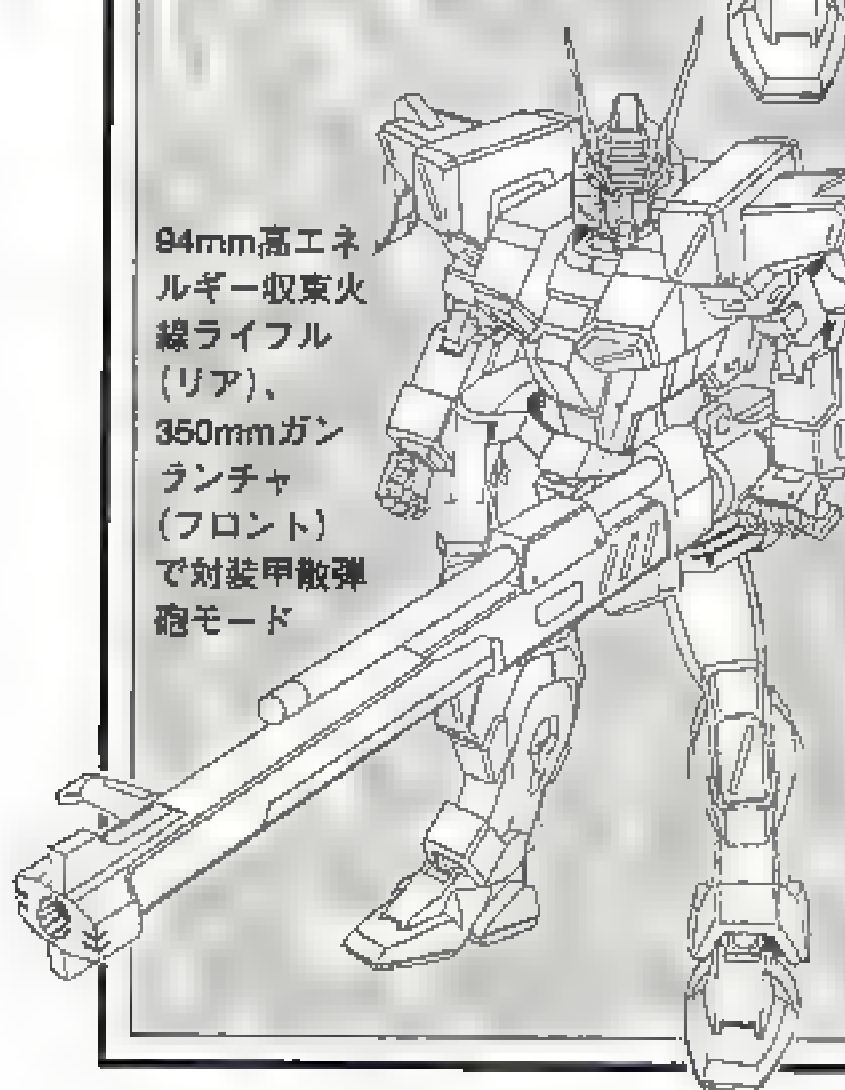
全高:18.86m／本体重量:84.2t／武装:350mmガンランチャー、94mm高エネルギー収束火線ライフル、220mm径6連装ミサイルポッド×2／パイロット名:ディアッカ・エルスマン



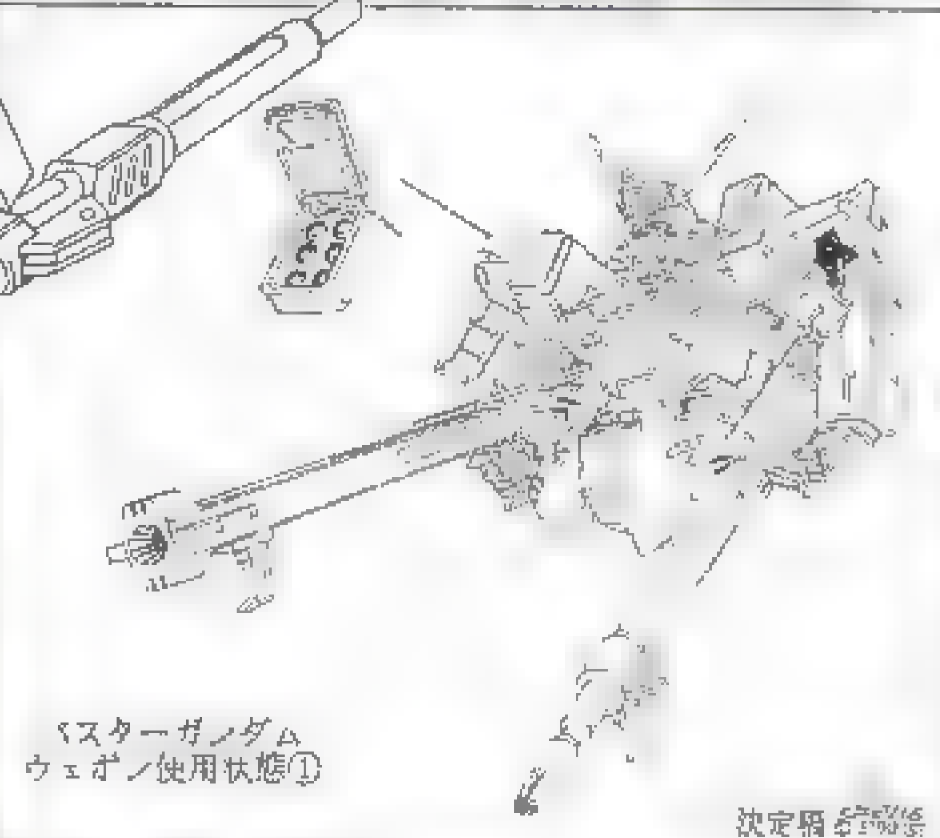




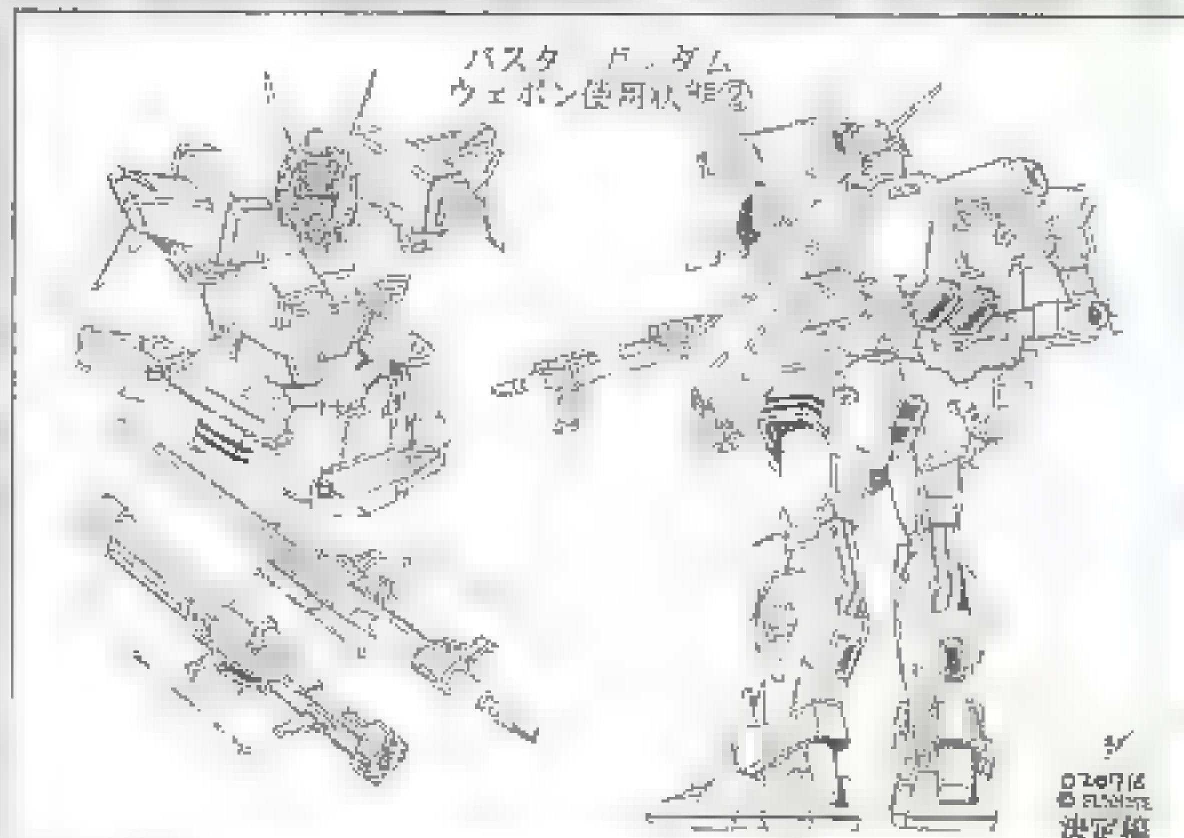
350mmガンランチャー（リア）、94mm高エネルギー収束火線ライフル（フロント）で超高インパルス長射程狙撃ライフルモード



94mm高エネルギー収束火線ライフル（リア）、350mmガンランチャ（フロント）で対装甲散弾砲モード



ウェポンアームジョイント



220mm径6連装ミサイルポッド

GAT-X207
ブリッツガンダム

ブリッツガンダムは隠密奇襲型として開発されたMSであり、機体を敵のセンサー類から遮蔽するミラージュコロイドやグレイプニールのような捕獲兵器など、他の機体には見られない特殊な兵装が施されている。ミラージュコロイド展開時には、光学的にも電磁気的にも探知するのが困難であり、敵陣深く易々と侵入することができる。想定外のポイントから敵を不意打ちすることを基本戦術としているため、白兵戦用の武装が中心となっている。

GAT-X207 SPEC

全高:18.63m／本体重量:73.5t／武装:攻盾システム《トリケロス》、ビームサーベル、50mm高エネルギービームライフル、3連装超高速運動体貫徹弾《ランサーダート》、ピアサーロック《グレイプニール》、ミラージュコロイド／パイロット名:ニコル・アマルフィ

ボディユニット

攻盾システム「トリケロス」
3連装超高速運動体貫徹弾（ランサーダート）、50mm高エネルギービームライフル、ビームサーベルの三種の武装がシールドと一体化している。

ピアサーロック「グレイプニール」
ワイヤー付きクローを射出して相手を捕獲し引き裂く特殊兵装

ガンダムSEED

TS-MA2mod.00 メビウスゼロ

元々は壊滅した地球連合軍の特殊部隊用MA。4基の有線制御式ガンバレルを搭載し、オールレンジ攻撃を行う特殊重戦闘機。本体にもリニアガンを装備しており、ザフトのMSと互角の戦闘を繰り広げるも、ガンバレルはパイロットを選ぶため、実質的にはムウ以外乗りこなす人間がいない。

TS-MA2mod.00 SPEC
全高:unknown／本体重量:unknown／武装:リニアガン。有線式オールレンジ攻撃兵装《ガンバレル》×4／パイロット名:ムウ・ラ・フラガ

ガンバレルマウント部

有線誘導式ガンバレル

TS-MA2 メビウス

メビウスゼロをベースに開発された地球連合軍の主力兵器だった量産型MA。戦術にあわせてリニアガン／核ミサイルなどの武装を変更することができ、開戦当初は戦果をあげていたが、ザフトが開発したMSの出現により、徐々に劣勢を強いられるようになった。

有線ミサイル

リニアガン搭載型

核ミサイル装備型

TS-MA2 SPEC
全高:unknown／本体重量:unknown／武装:40mmバルカン砲×2、対装甲リニアガン、有線誘導式対艦ミサイル×4、Mk5 核弾頭ミサイル、45mmガトリング砲、試製ロングレンジビームキャノン／パイロット名:—

メビウス・ゼロ～メビウス



ザフトが開発したニュートロンジャマーキャンセラーによって核エンジンの搭載を実現したMS。弾薬や推進剤など、消耗品以外のPS装甲稼働や高出力兵器のドライブなどの運用に関しては事実上無制限となった。マルチロックオンシステムにより複数の敵機を同時に攻撃でき、背部のウィングを展開するハイマット（高機動空戦）モード時には、大気圏内外において驚異的な空間戦闘能力を発揮する。

機動戦士ガンダムSEED

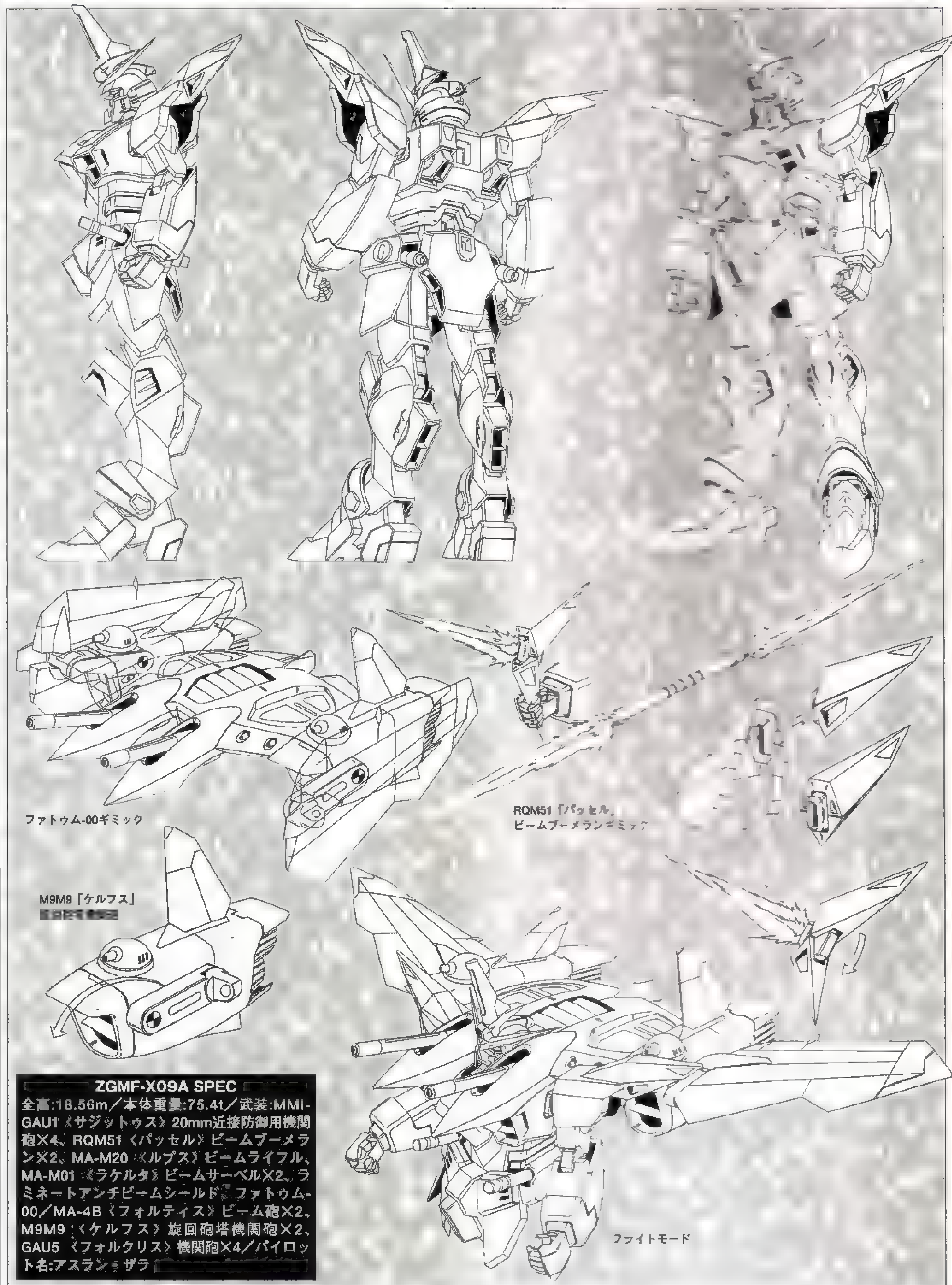
フリーダムガンダム



ZGMF-X09A ジャスティスガンダム



NJC（ニュートロンジャマーキャンセラー）搭載の新型機とフライトユニットの技術を統合して開発された機体。フリーダムガンダムとは兄弟機（兄）にあたり、フリーダム同様、OSはG.U.N.D.A.M.COMPLEX（＝発生非抑制核駆動攻撃モジュール複合体）を搭載している。近接戦闘および速射性を優先した実体弾兵装を多数装備しており、フライトユニットのファトゥム-00は脱着可能で、上面にMSが乗ることもできる。



ZGMF-X09A SPEC

全高:18.56m／本体重量:75.4t／武装:MMI-GAU1《サジットゥス》20mm近接防御用機関砲×4、RQM51〈パッセル〉ビームブーメラン×2、MA-M20《ルプス》ビームライフル、MA-M01《ラケルタ》ビームサーベル×2、ラミネートアンチビームシールド／ファトゥム-00／MA-4B〈フォルティス〉ビーム砲×2、M9M9〈ケルフス〉旋回砲塔機関砲×2、GAU5〈フォルクリス〉機関砲×4／パイロット名:アスラン・ザラ

ミーティア

ザフトが開発した核駆動MS専用の巨大補助兵装。この兵装を装備したMSは、MSでありながら、戦艦を凌駕する火力と対艦用ビームサーベルなどを駆使することで、戦況を一変させる戦略兵器なみの威力を発揮する。ただし、ミーティア本体には核駆動MSとの合体・分離を行う程度のエネルギーしかチャージできず、さながらプロペラントと弾薬の移動倉庫に過ぎないため、本機のみで戦闘を行うことはできない。



METEOR SPEC

全長:99.46m／全幅:60.12m（MSドッキング時）／本体重量:552.42t（ミーティアのみ）／武装:120cm高エネルギー収束火線砲×4、93.7cm高エネルギー収束火線砲×2、MA-X200 ビームソード×2、60cmエリナケウス艦対艦ミサイル発射管／パイロット名:キラ・ヤマト、アスラン・ザラ

ZGMF-X13A
プロヴィデンスガンダム

連合から奪取した4機のガンダムを参考とし、「NJC」および「G.U.N.D.A.M.COMPLEX」を搭載し、攻撃力を徹底的に強化した機体。最大の特徴は量子通信による無線式全周囲攻防兵器『ドラグーンシステム』が採用されていることで、大型3基、小型8基のそれぞれ一基あたり9門、2門、計43門のビーム砲を装備している。さらに複合兵装防盾システム（牽制用ビーム砲2基、大型ビームサーベル、アンチビームコーティング）を装備している。これらの機能をすべて使いこなすには超人的な空間認識能力を必要とするため、この機体は実質的にラウ・ル・クルーゼ専用機となっている。

MA-M221〈ユーディキウム〉ビームライフル

ボディユニット

複合兵装防盾システム

ドラグーンシステム

コクピットハッチギミック

ZGMF-X13A SPEC
全高:18.16m／本体重量:90.68t／武装:MMI-GAU2 ピクウス76mm近接防御用機関砲×2、MA-M221〈ユーディキウム〉ビームライフル、MA-V05A 複合兵装防盾システム、ドラグーンシステム（ビーム砲×43）／パイロット名:ラウ・ル・クルーゼ

プロヴィデンスガンダム

GAT-X252

フォビドゥンガンダム

ボディユニット

コクピットハッチギミック

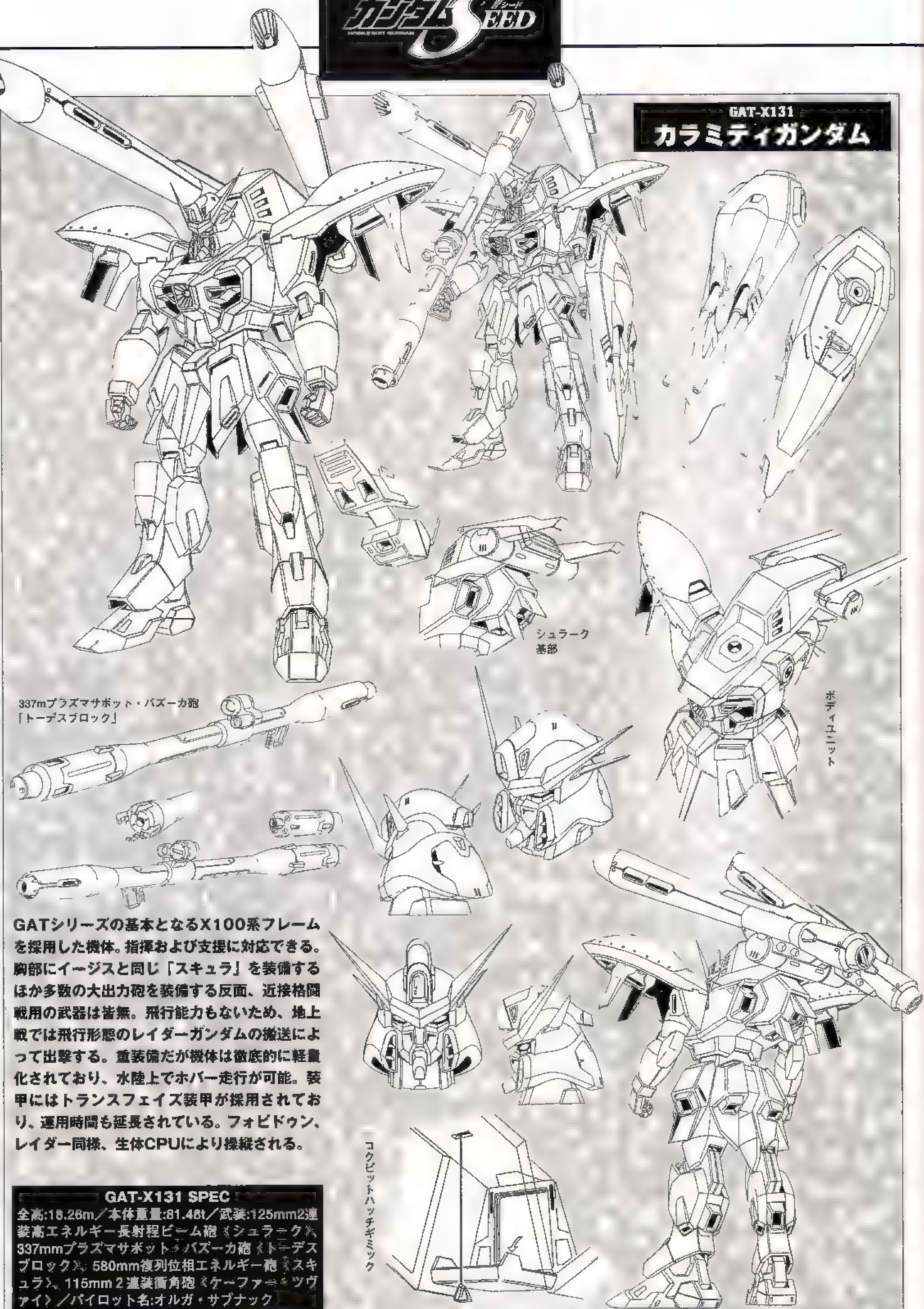
重刎首鎌
「ニーズヘグ」

強襲形態

特殊兵装用のX200系フレームをベースに開発された機体。PS装甲を改良したトランスフェイズ（TP装甲）装甲により実体弾をも無効化し、エネルギー偏向装甲「ゲシュマイディッヒ・パンツァー」によりビームの軌道をねじ曲げて機体を防御する。大型火器は全て背部パーツに集中しており、「エクツァーン」や「フレスベルグ」を使用する際には強襲形態をとる必要がある。ただしこの形態は、重力下での飛行が可能となる。本機が採り得る戦術はほぼブリッツと同等で、相手を特殊装備で翻弄しつつ敵中に吶喊し血路を拓くというものである。

GAT-X252 SPEC

全高:17.47m／本体重量:85.33t／武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、115mm機関砲《アルムフォイヤー》×2、88mmレールガン《エクツァーン》×2、誘導プラズマ砲《フレスベルグ》、重刎首鎌《ニーズヘグ》／特殊兵装:エネルギー偏向装甲《ゲシュマイディッヒ・パンツァー》／パイロット名:シャニ・アンドラス



GATシリーズの基本となるX100系フレームを採用した機体。指揮および支援に対応できる。胸部にイージスと同じ「スキュラ」を装備するほか多数の大出力砲を装備する反面、近接格闘戦用の武器は皆無。飛行能力もないため、地上戦では飛行形態のレイダーガンダムの搬送によって出撃する。重装備だが機体は徹底的に軽量化されており、水陸上でホバー走行が可能。装甲にはトランスフェイズ装甲が採用されており、運用時間も延長されている。フォビドゥン、レイダー同様、生体CPUにより操縦される。

GAT-X131 SPEC

全高:18.26m／本体重量:81.48t／武装:125mm2連装高エネルギー長射程ビーム砲《シュラーク》、337mmプラズマサボット・バズーカ砲《トーデスブロック》、580mm複列位相エネルギー砲《スキュラ》、115mm２連装衝角砲《ケーファー・ツヴァイ》／パイロット名:オルガ・サブナック

MAモード

GAT-X370
レイダーガンダム

80mm機関砲＆76mm
機関砲ギミック

「ミョルニル」
ホールドラッチ

2連装52mm
超高初速防盾砲

破砕球「ミョルニル」

コクピットハッチ

地球連合軍がGATシリーズのデータを基に開発した機体で、ナチュラル用のオペレーティングシステムが搭載された高機動強襲用MSである。変形機能を持つX300系のフレームを使用しているが、変形機構自体は簡略化されており、MS、MAどちらのモードにも瞬時に変形できる。この特性を活かし、飛行形態で敵機を翻弄し、素早く懐に入って確実に撃破する一撃離脱の戦術が想定されている。また、大気圏内での運用も想定して開発されたため、どちらのモードでも飛行可能なほか、MA形態時には他機を載せたり懸架して運搬することもできる。

GAT-X370 SPEC

全高:17.94m／本体重量:84.9t／武装:100mmエネルギー砲《ツォーン》、破砕球《ミョルニル》、2連装52mm超高初速防盾砲、短距離プラズマ砲《アフラマズダ》、M417 80mm機関砲、M2M3 76mm機関砲／パイロット名:クロト・ブエル

MBF-M1

M1アストレイ

M1アストレイはモルゲンレーテ社がオーブ政府から委託を受けて開発したオーブ軍初の制式MSである。ヘリオポリスで極秘裏に開発された試作MS「アストレイ」の量産型にあたる機体であり、G兵器の開発データを反映してオーブ本国のオノゴロ島で開発された。発泡金属装甲の採用による軽量化やエールストライカーを参考にした大型スラスターを備えるほか、地上における運動性も良好で汎用性も高い優秀なMSである。

大型スラスター

コクピットハッチ

ボディユニット

MBF-M1 SPEC

全高:17.53m/本体重量:53.5t/武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、71式ビームライフル、70式ビームサーベル×2、対ビームシールド/パイロット名:アサギ・コードウェル、ジュリ・ウー・ニェン、マユラ・ラバッツ

GAT-01

ストライクダガー

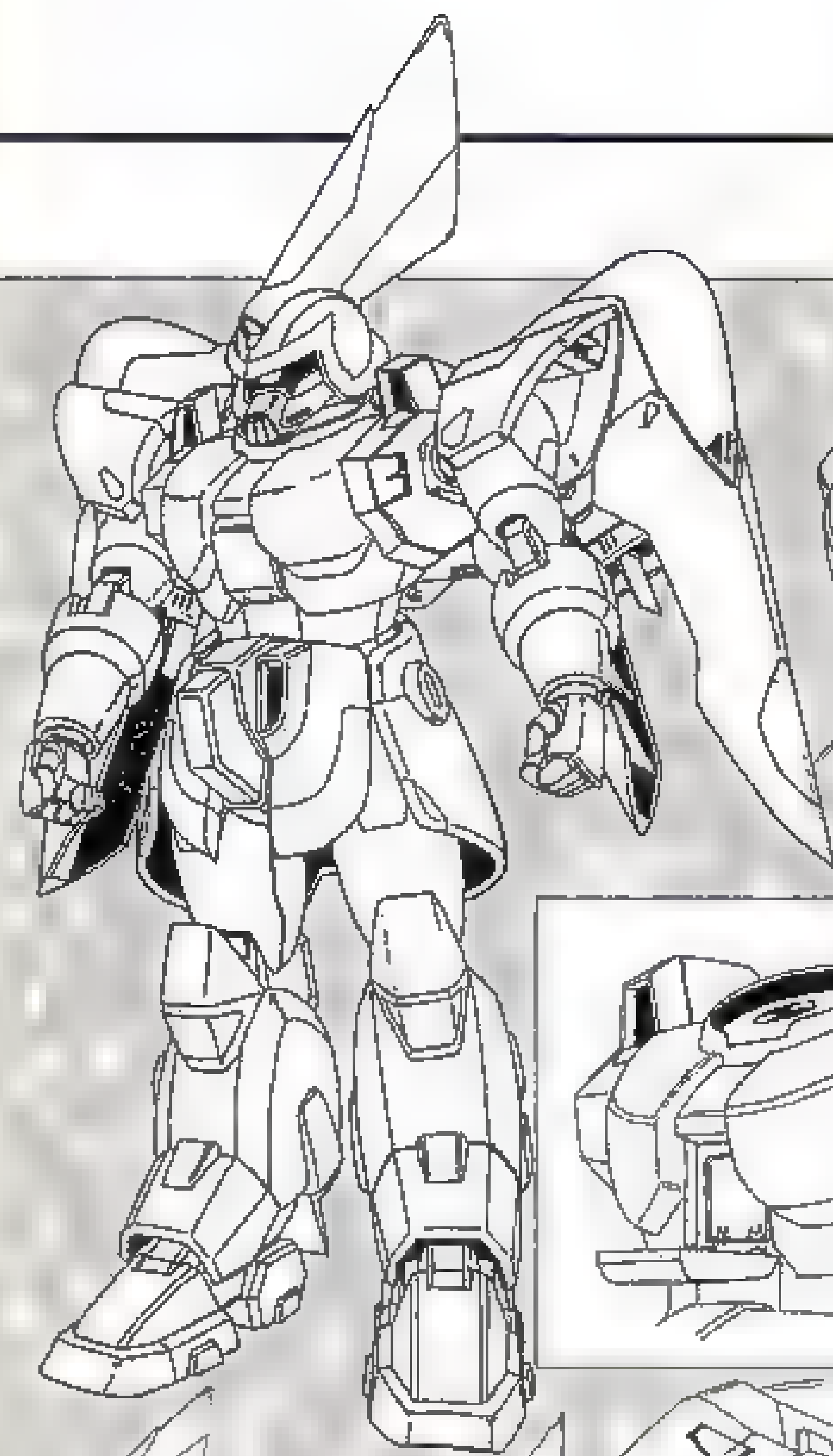
地球連合軍初の量産型MS。ストライクガンダムをベースに開発されたが、ストライカーパックシステムは採用されておらず、機体の傾向はむしろデュエルに近い。OSが改良されており、ナチュラルのパイロットでも操縦できる。戦時量産型のためジンと互角の性能を有し、ビーム兵器を標準で装備するため攻撃力は高く、その生産性とも相まって連合軍の主力MSとなった。

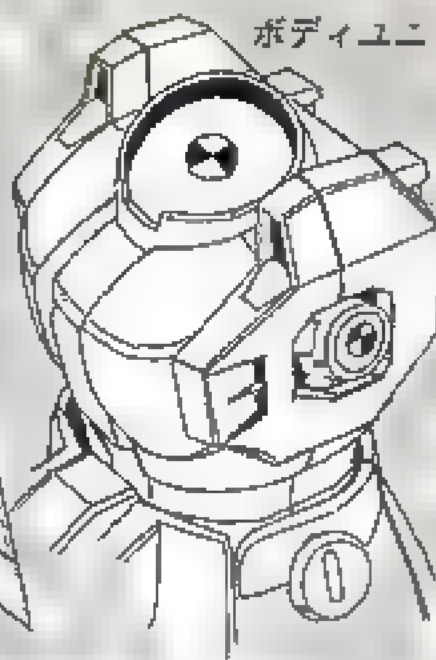
M703 57mm
ビームライフル

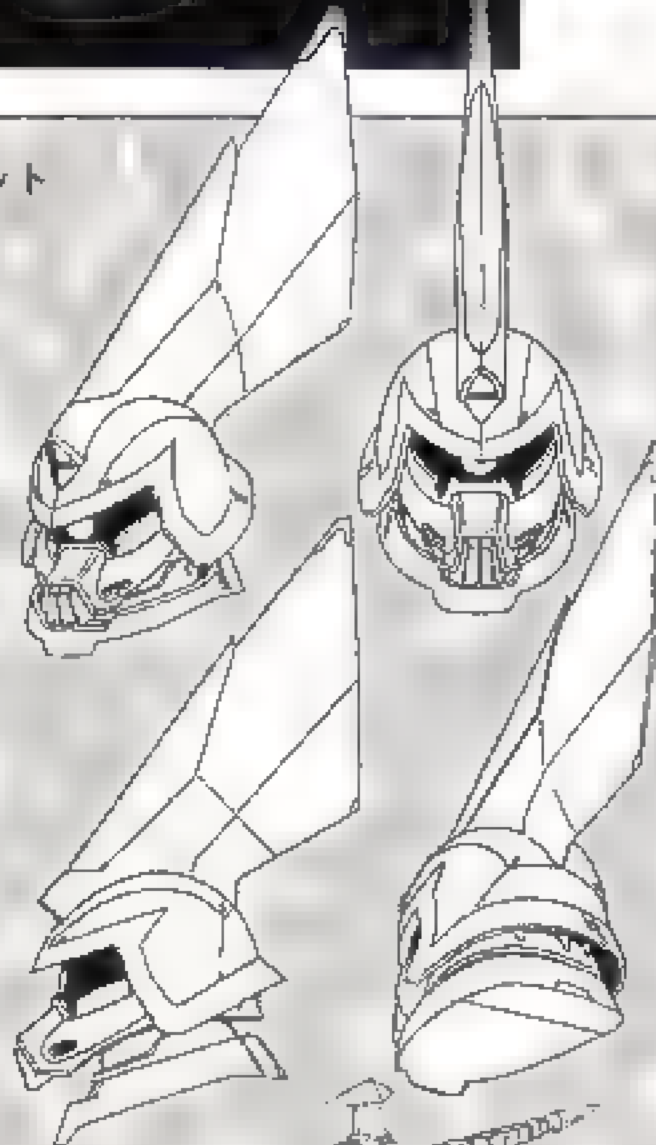
対ビーム
シールド

GAT-01 SPEC

全高:18.02m/本体重量:55.31t/武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、M703 57mmビームライフル、ES01 ビームサーベル、対ビームシールド/パイロット名:—

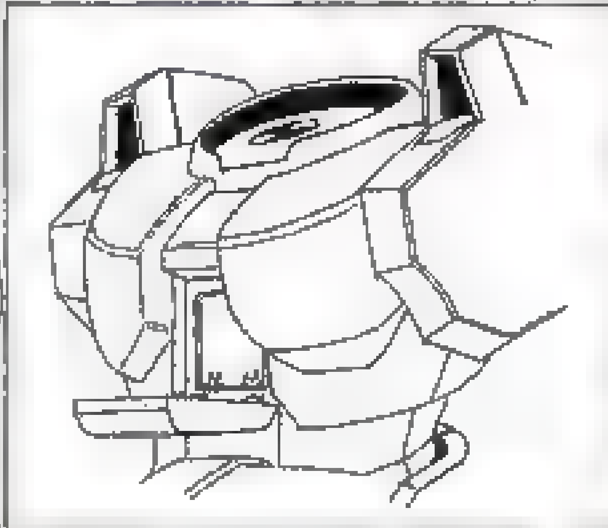


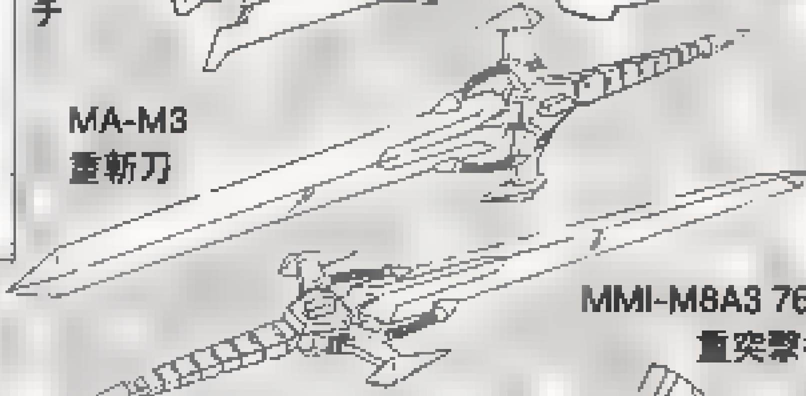


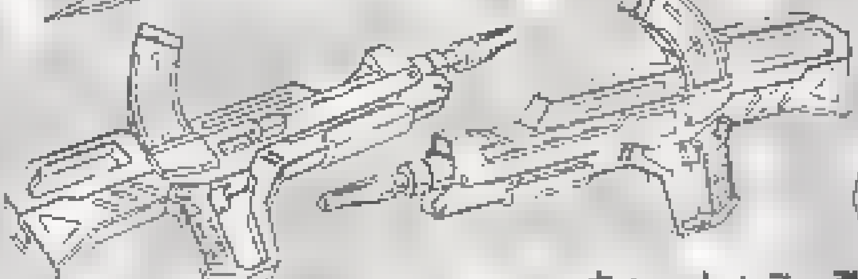


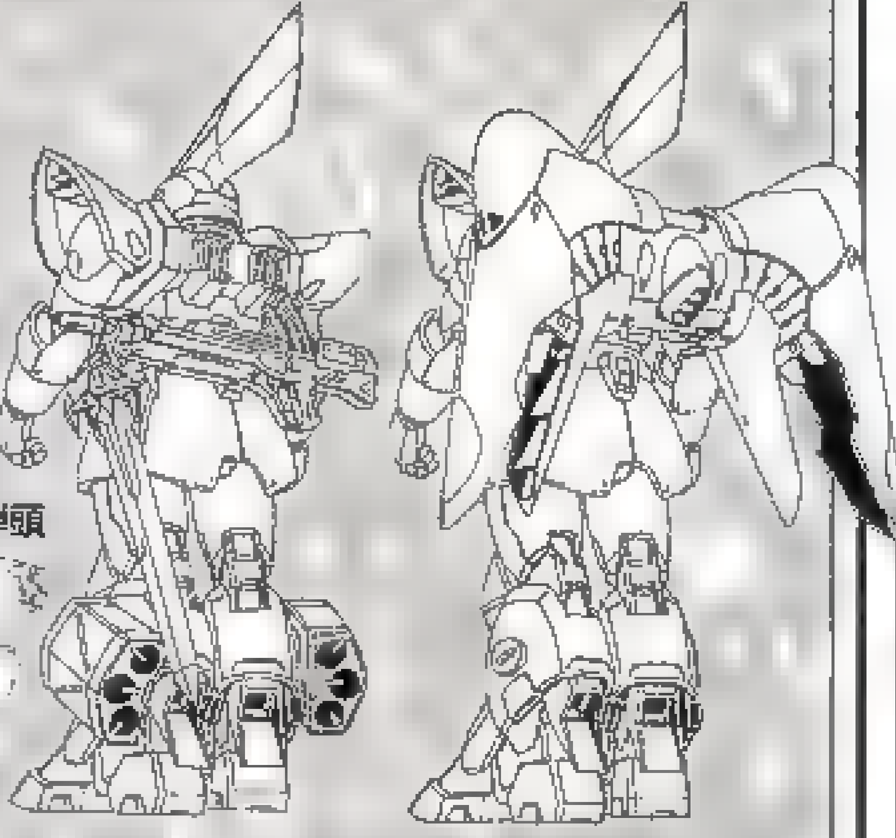
ZGMF-1017
ジン

ザフト初、つまり世界初の量産型汎用MSであり、大西洋連邦のGATシリーズ、オーブの開発したMBFシリーズなど、後に開発されるMSすべてのベースとなった機体でもある。多様な環境に対応できる汎用性を持ち、砂漠仕様や水中戦仕様などのバリエーションやオプションパーツが豊富に存在する。また、専用の改修を施されたパーソナルカスタム機も多数存在している。開戦当初より最も多く生産されたモビルスーツであるため、民間に流出している機体も少なくない。



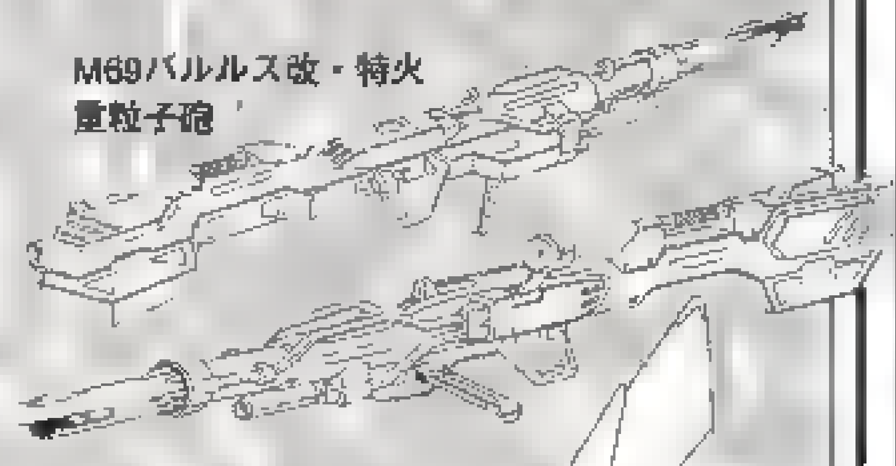


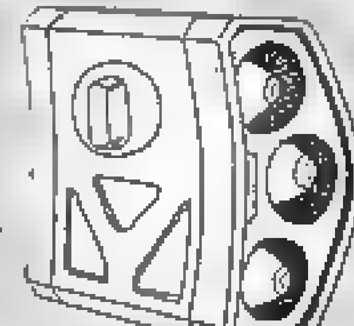










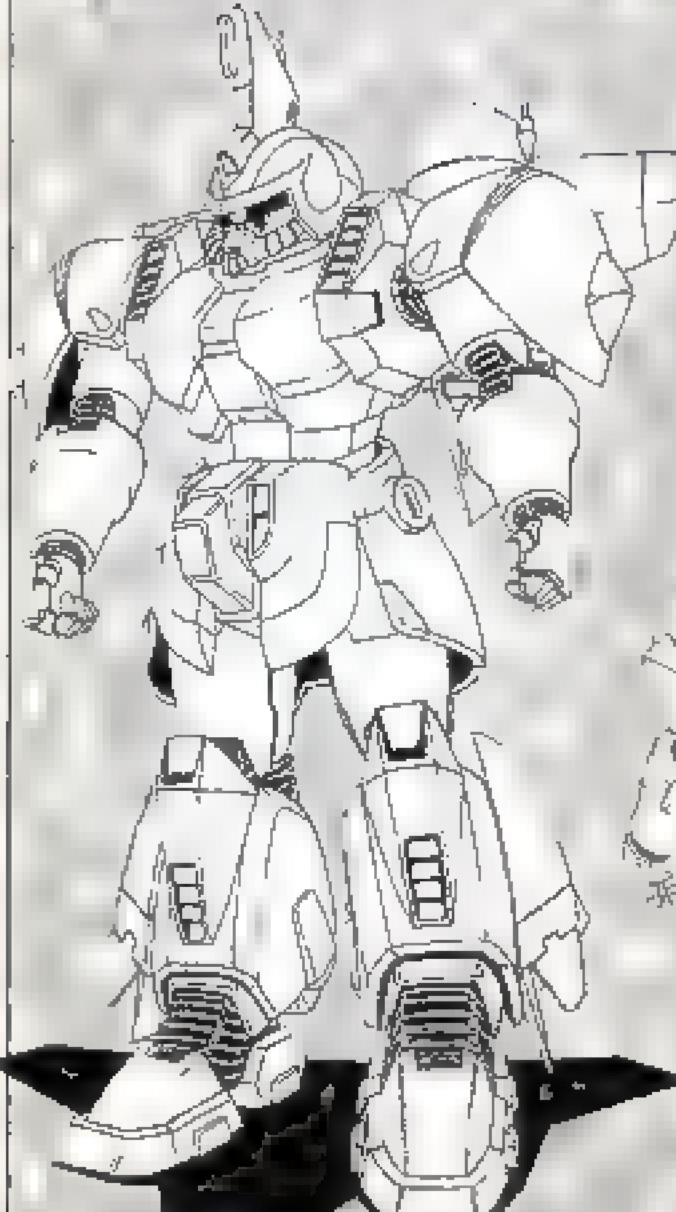


ZGMF-1017 SPEC
全高:21.43m／本体重量:78.50t／武装:MMI-M8A3 76mm重突撃機銃、MA-M3 重斬刀、M69バルルス改・特火重粒子砲、M68キャットゥス 500mm無反動砲、M66キャニス 短距離誘導弾発射筒×2、M68バルデュス 3連装短距離誘導弾発射筒×2／パイロット名:-[redacted]

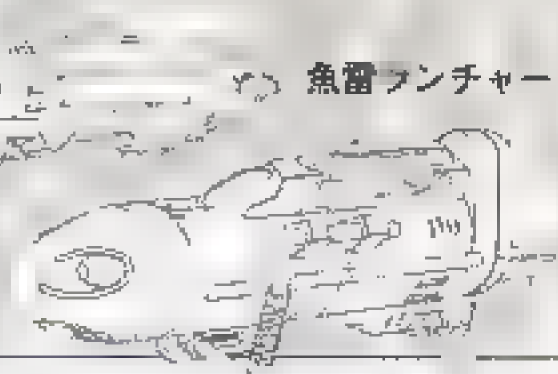
UWMF/S-1
ジンワスプ

強化型サーチライトと大型センサーが一体化した頭部を持ち、ハイドロジェット推進器と照明灯が増設されている。

UWMF/S-1 SPEC
全高:21.43m／本体重量:78.50t／武装:ロケットダーツ発射管、MMI-TT04 405mm Mk-II マルチ魚雷ランチャー、フォノンメーザーキャノン／パイロット名:-[redacted]



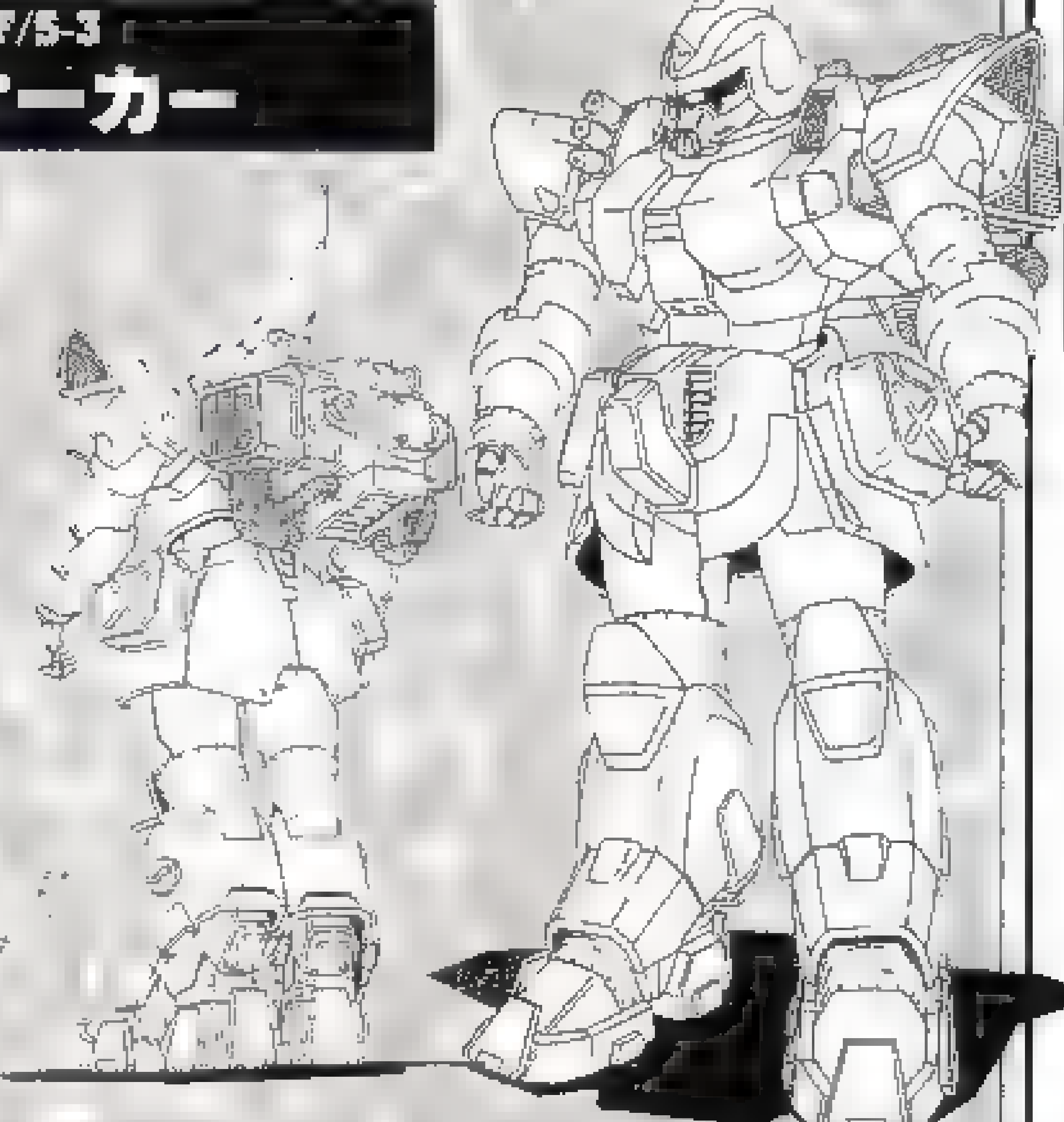




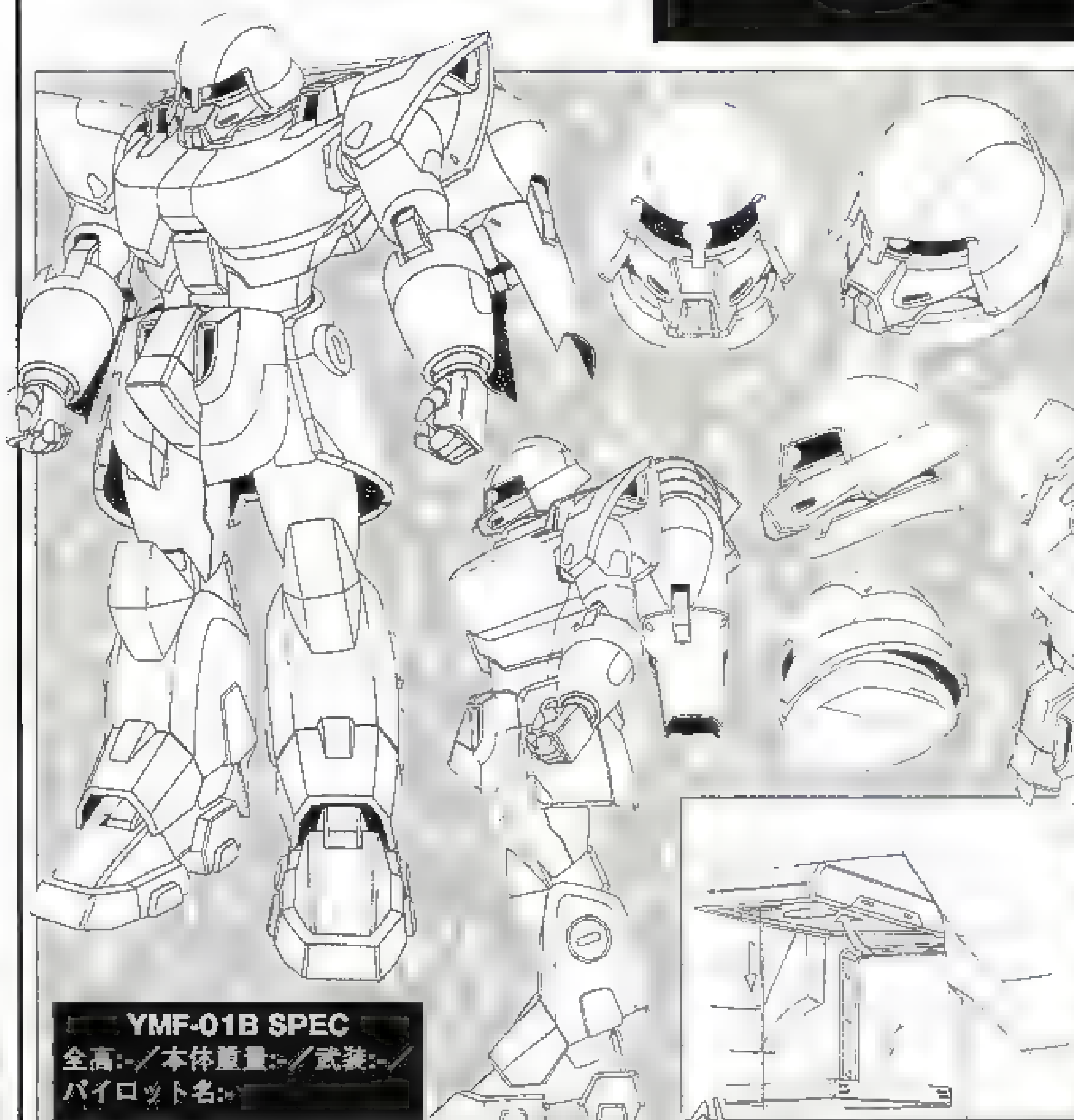
TMF/S-3
ジンオーカー

ジンをベースに砂漠戦仕様に改造した機体。各関節部は防塵処理され、各種センサー類も換装されている。





TMF/S-3 SPEC
全高:21.43m／本体重量:78.50t／武装:スモークディスチャージャー×3、ヘビーアックス、MMI-XM17 37.5mm試製ハイパーベロシティライフル／パイロット名:-[redacted]



YMF-01B プロトジン（ジントレーナー）

ザフトがジンのプロトタイプとして開発した史上初の実戦用モビルスーツ。ジンの本格量産に伴って、パイロット養成用の練習機として使用されたほか、民間に払い下げられた機体も多い。

ボディユニット

コクピットハッチ

YMF-01B SPEC
全高:-／本体重量:-／武装:-／パイロット名:-[redacted]

ZGMF-LRR704B 長距離強行偵察複座型ジン

長距離偵察用の機体で、パイロットとセンサーオペレーターの二人乗り。

ボディユニット

JDP3-MMX50 試製白兵用ビームアサルトライフル

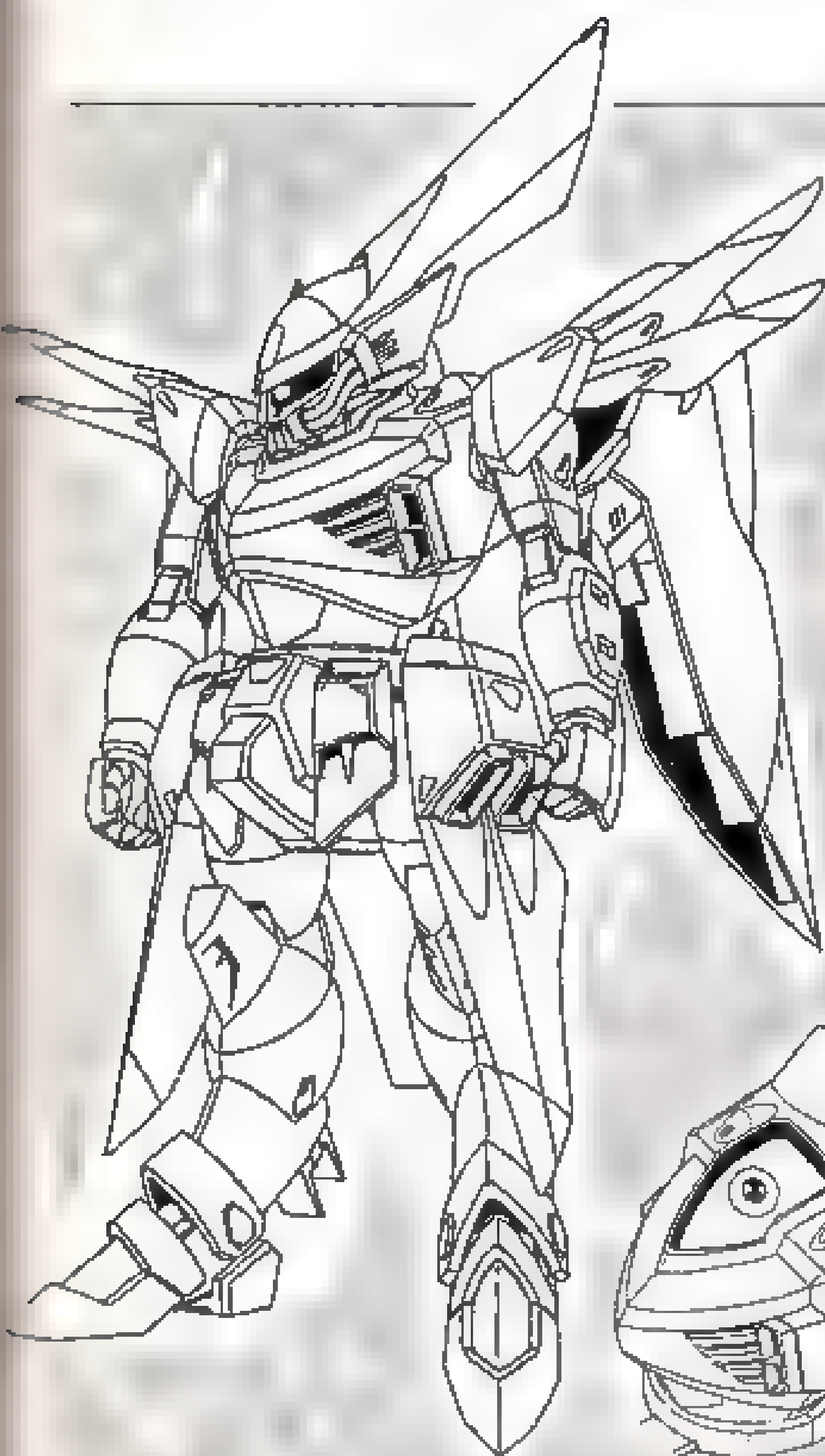
ZGMF-LRR704B SPEC
全高-／本体重量:-／武装:-／パイロット名:-[redacted]

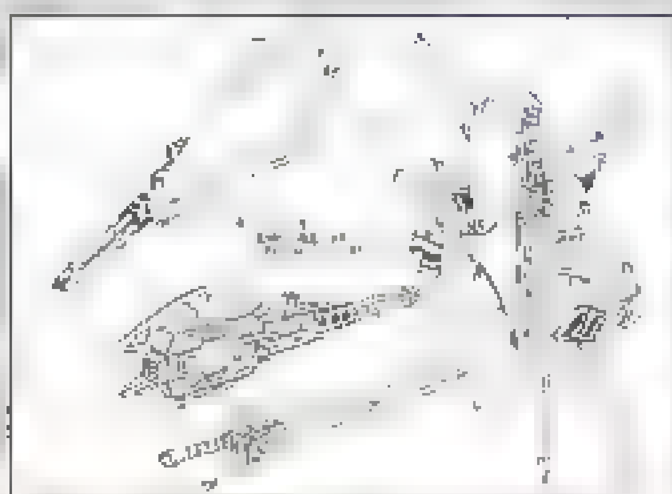
AGMF/TAR-X1 ジン戦術航空偵察タイプ

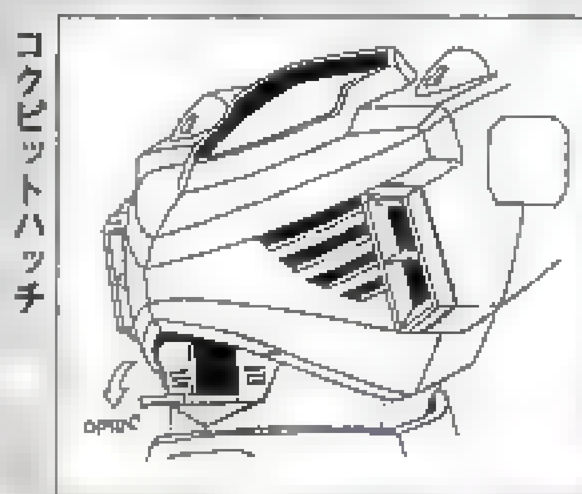
ディンの原型となった飛行能力を持つ偵察用MS。不完全だがミラージュコロイドによるステルス機能もある。

飛行形態

AGMF/TAR-X1 SPEC
全高:-／本体重量:-／武装:JDP3-MMX50試製白兵用ビームアサルトライフル／パイロット名:-[redacted]






コクピットハッチ

M7070 28mmバルカンシステム内装防盾／MA-M4 重斬刀

ZGMF-515 シグー

ジンに代わる次期主力MSとして開発された機体。各部にスラスターが追加され、機動性が飛躍的に向上している。ガトリング砲装備のシールドを装備したほか、各兵装も大幅に強化されている。量産計画もあったが、ガンダムを解析して開発された次期主力機ゲイツの量産が決定したため、生産、配備された数は多くはない。

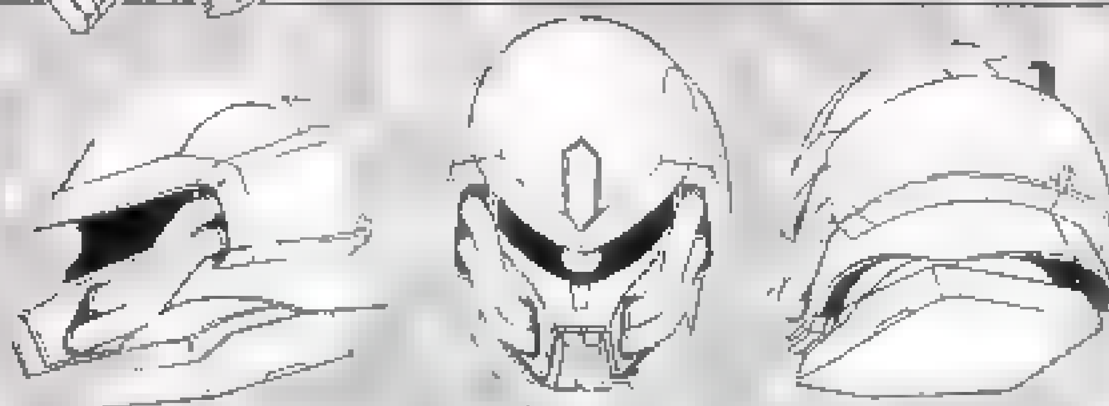
MMI-M7S 76mm重突撃機銃

ZGMF-515 SPEC

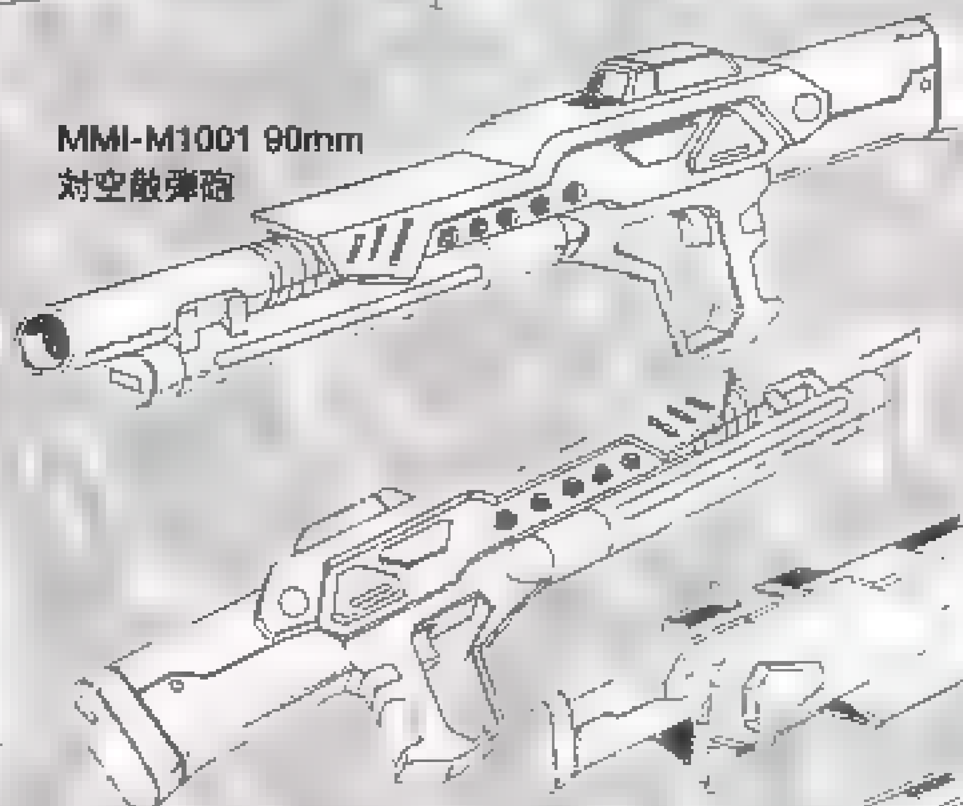
全高:21.43m／本体重量:80.22t／武装:MMI-M7S 76mm重突撃機銃、MA-M4A 重斬刀、M7070 28mmバルカンシステム内装防盾／パイロット名:ラウ・ル・クルーゼ、他

AMF-101 ディン

地球降下作戦にも使用されたザフトの量産型MS。大気圏内で飛行するため極端に軽量化されており、耐弾性は高くはない。その反面、飛行性能は良好で、連合軍の戦闘機を翻弄した。飛行する際は胸部のフェイスガードを閉じて6枚の羽根を展開させる。

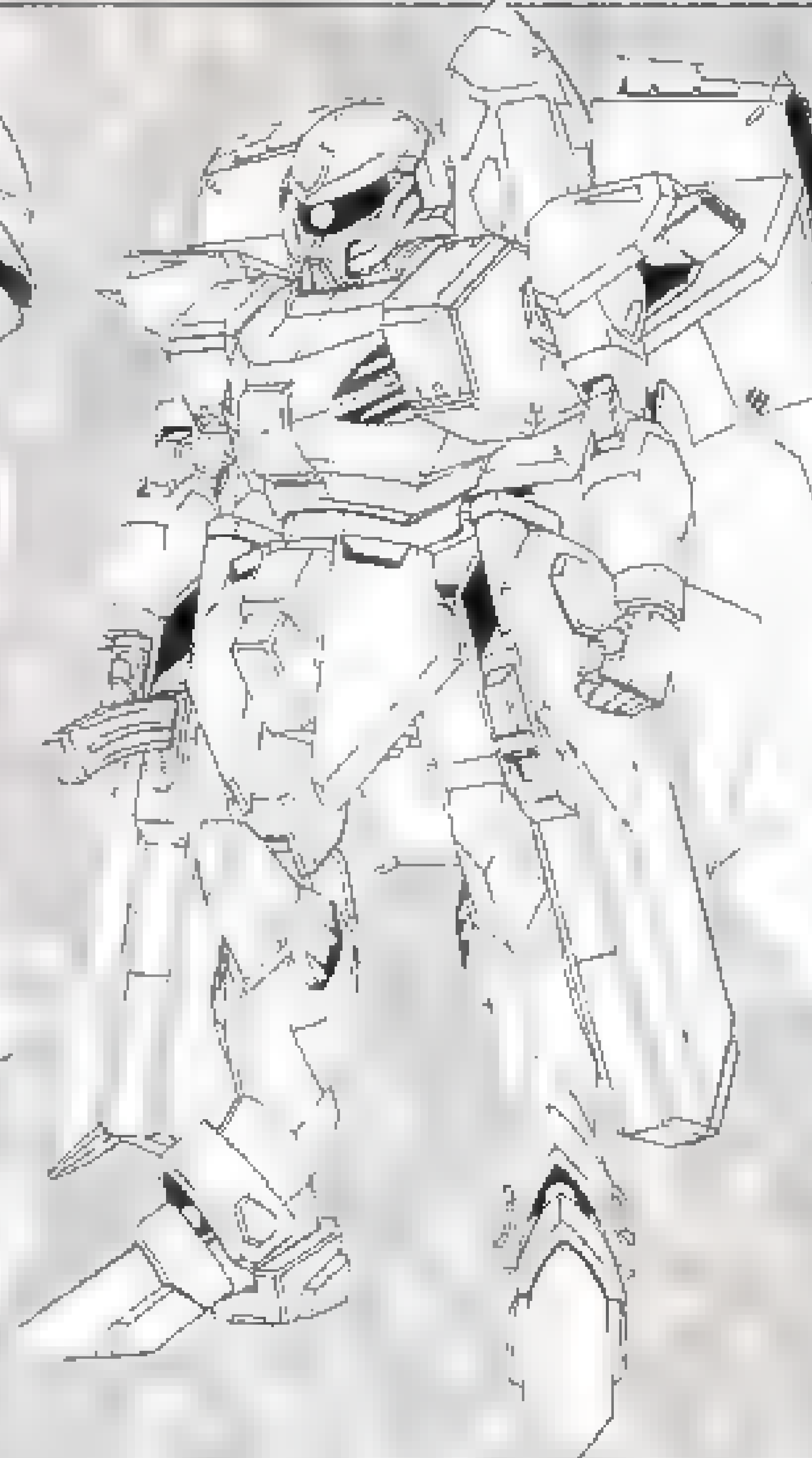


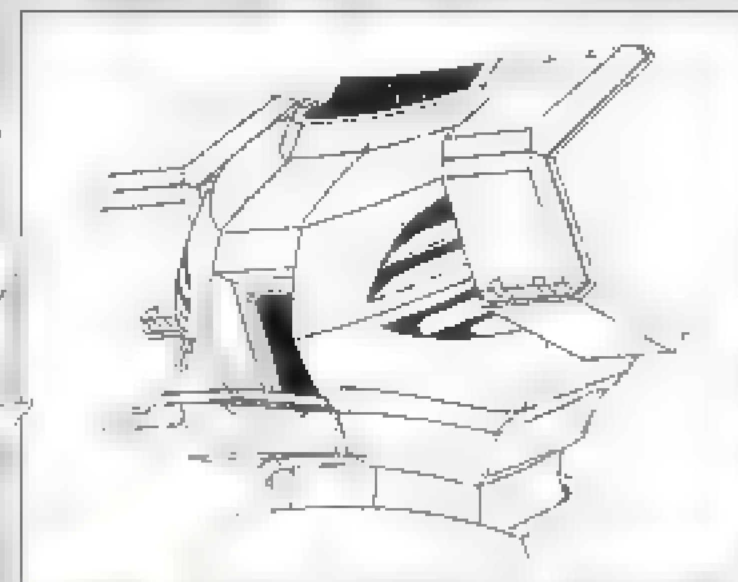
MMI-M1001 90mm対空散弾砲



6連装多目的ランチャー

ウェポンホルダー




コクピットハッチ

飛行モード

AMF-101 SPEC

全高:18.93m／本体重量:37.33t／武装:MMI-M7S 76mm重突撃機銃、MMI-M1001 90mm対空散弾砲、6連装多目的ランチャー×2／パイロット名:ラウ・ル・クルーゼ、他

機動戦士ガンダムSEED

ZGMF-600
ゲイツ

ジンの後継機として開発されたザフトの量産型主力MS。奪取したガンダムシリーズの技術が投入されており、ザフトの量産機初の小型ビーム兵器標準装備の機体となった。格闘用ビームクローを内蔵したシールドやエクステンショナル・アレスターなど、ユニークな兵装も装備している。

コクピットハッチ

MA-M21G ビーム ライフル

MA-MV03 2連装ビーム クロー

エクステンショナル・アレスター

ZGMF-600 SPEC
全高:20.24m／本体重量:80.2t／武装:MA-M21G ビームライフル、MA-MV03 2連装ビームクロー、MMI-GAU2〈ピクウス〉76mm近接防御機関砲×2、エクステンショナル・アレスター EEQ7R×2／パイロット名:ラウ・ル・クルーゼ、他

TFA-2
ザウート

ザフトが地球侵攻に向けて開発した砲撃戦用の可変MS。砲撃時の安定性を高めるためタンク形態に変形する。火力はそれなりに充実しているものの、すでに旧式化している。

タンクモード

コクピットハッチ

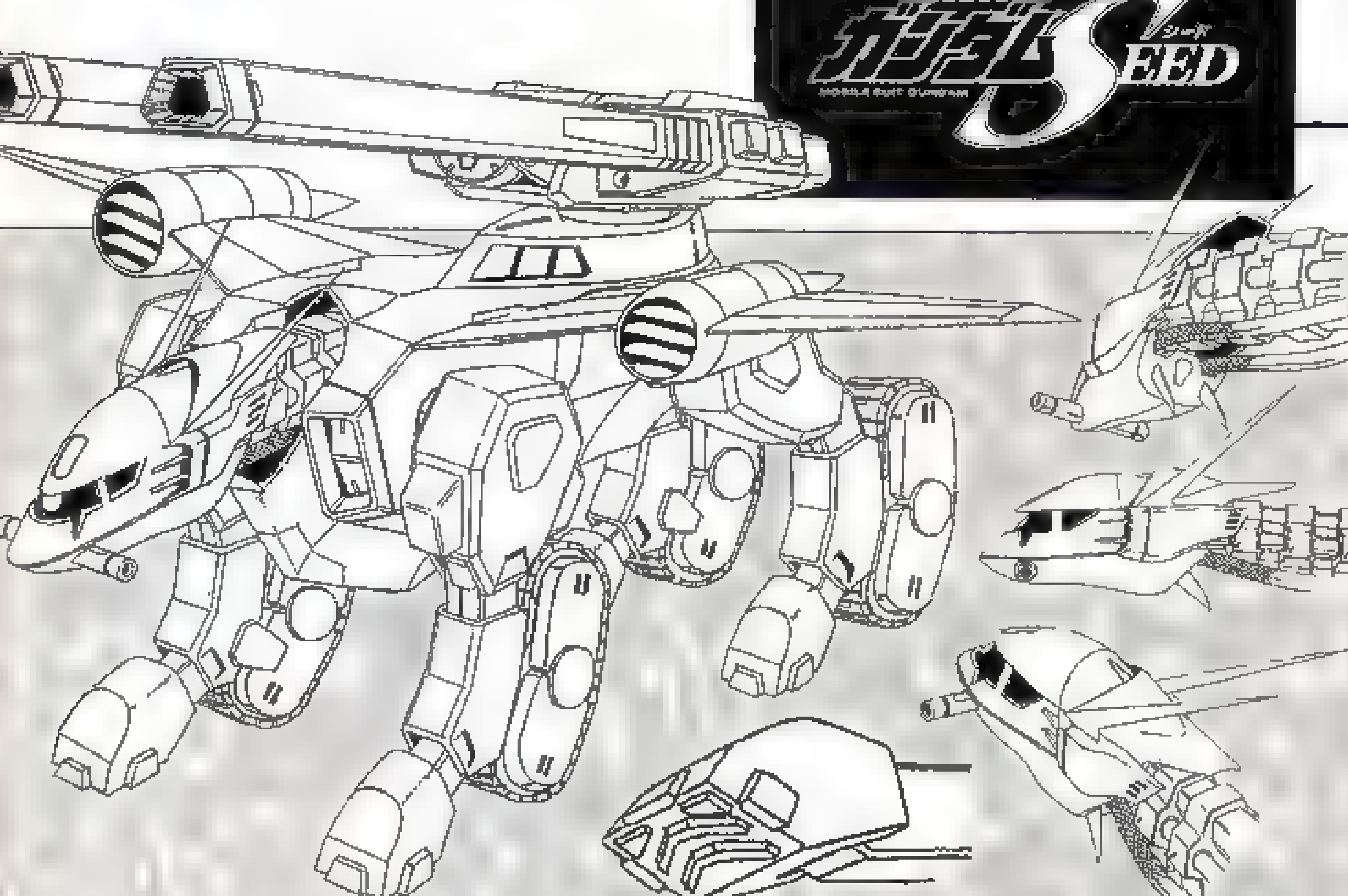
ショートバレル重突撃機銃

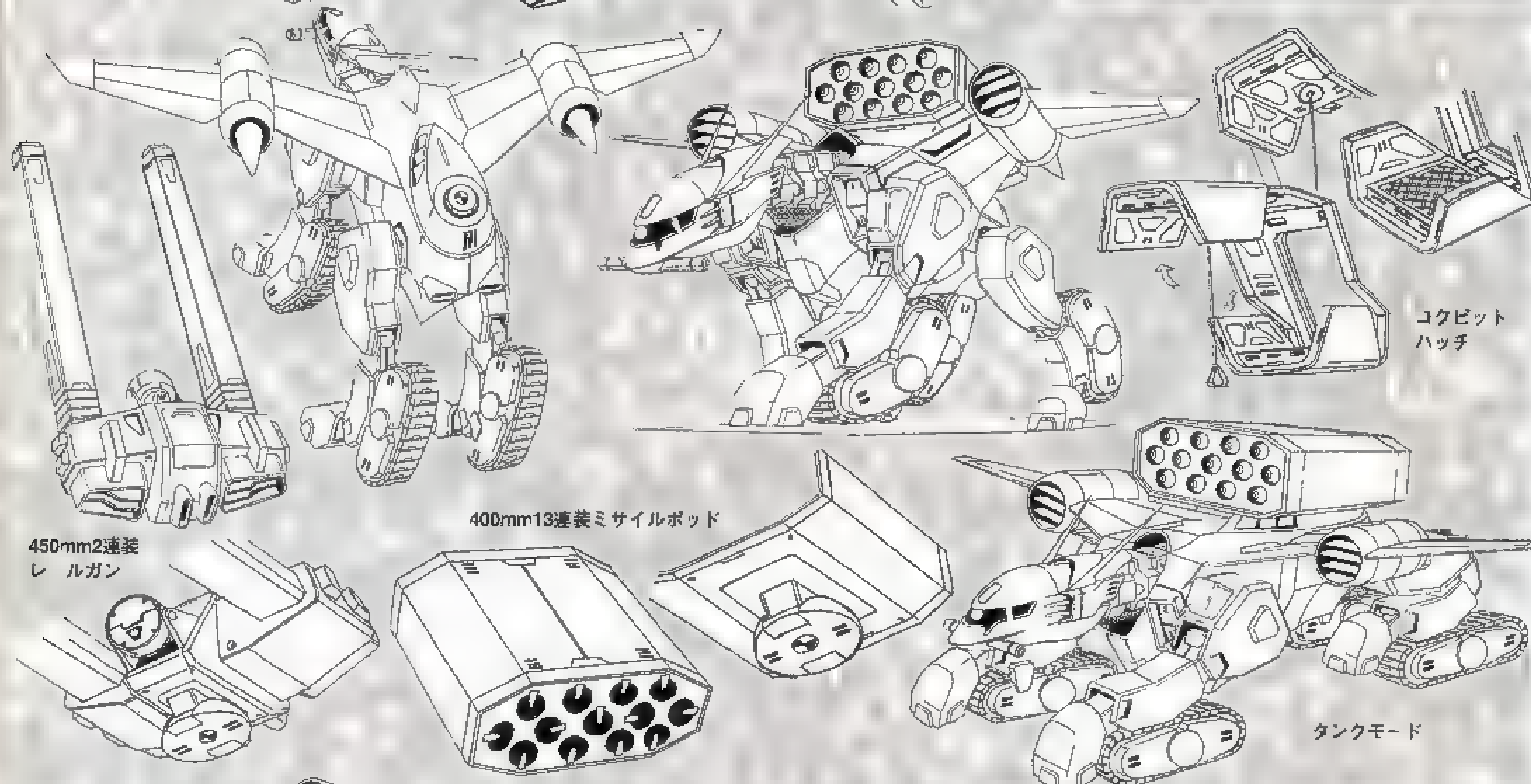
TFA-2 SPEC
全高:17,86m／タンク形態時全高:13.57m／本体重量:83.59t／武装:2連キャノン砲×2、2連副砲、ショートバレル重突撃機銃、スモークディスチャージャー×4／パイロット名:-

TMF/A-802
バクゥ

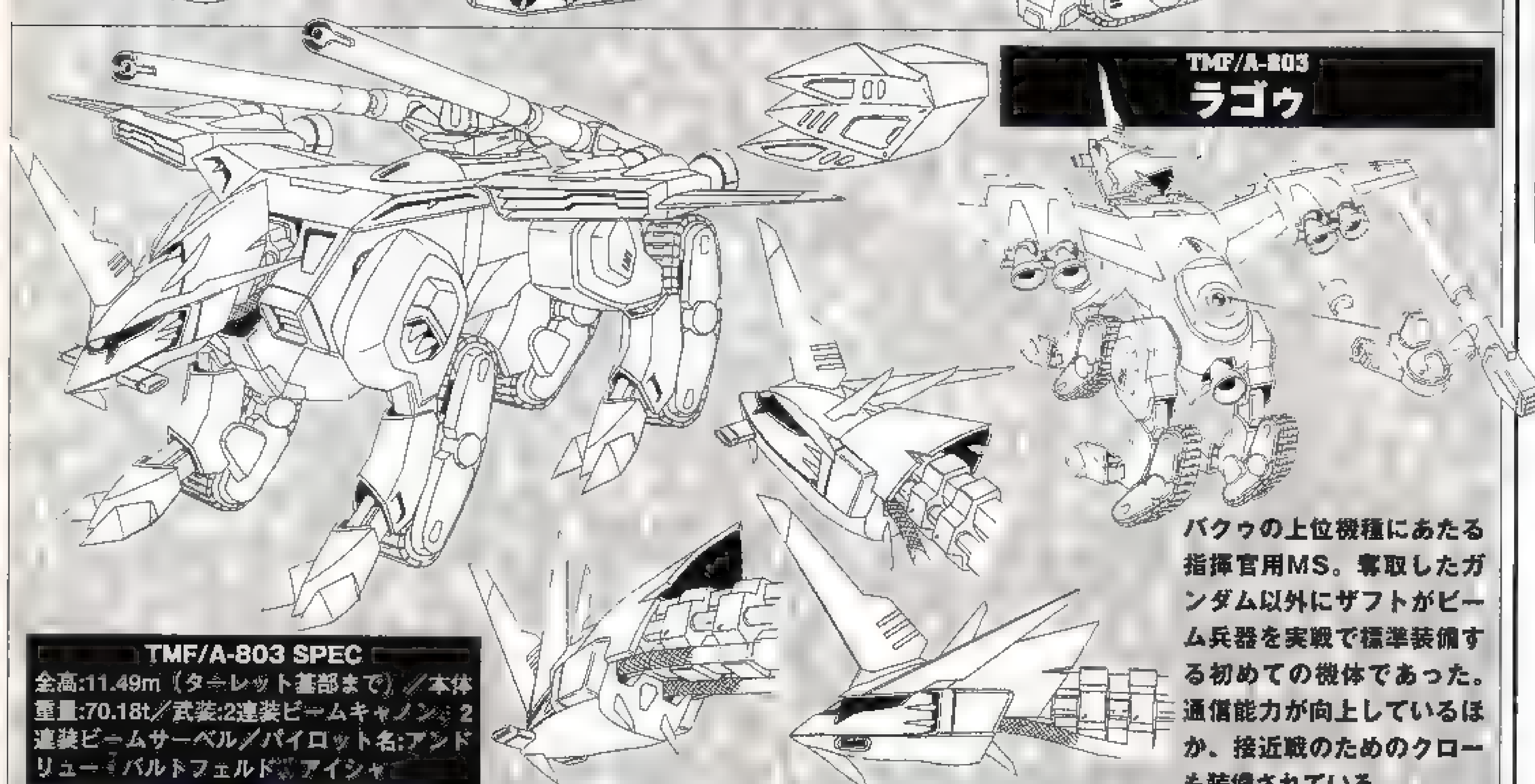
ザフトが開発した地上戦用量産型MS。破格の走破性を追及した結果、獣型の四脚を持つ異形の機体となった。脚部には無限軌道を装備しており、砂漠や氷原などでも安定した高速移動が可能。

TMF/A-802 SPEC
全高:11.07m（ターレット基部まで）／本体重量:69.3t／武装:450mm2連装レールガン／400mm13連装ミサイルポッド、2連装ビームサーベル（後期型のみ）／パイロット名:



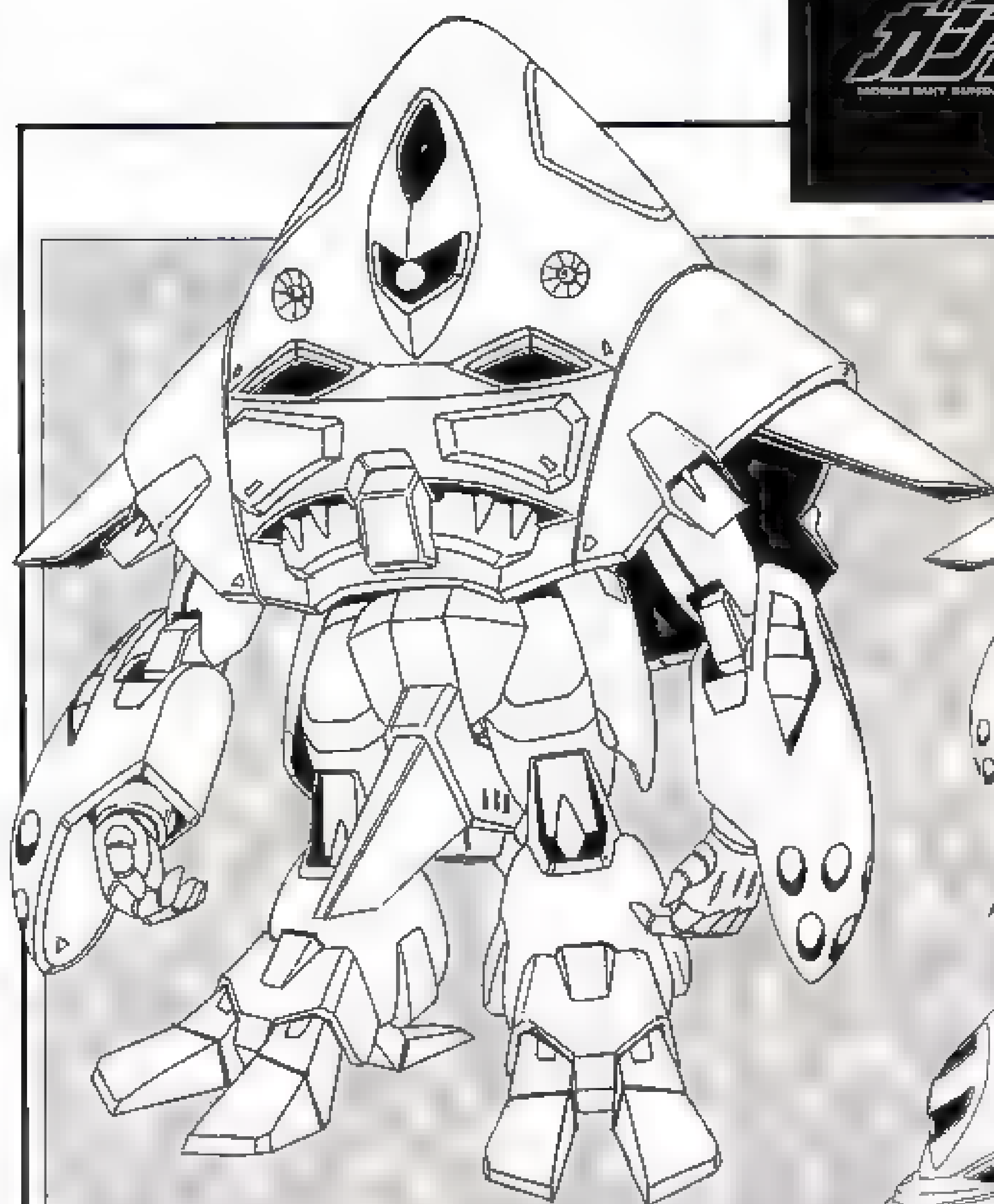


TMF/A-803
ラゴゥ



バクゥの上位機種にあたる指揮官用MS。奪取したガンダム以外にザフトがビーム兵器を実戦で標準装備する初めての機体であった。通信能力が向上しているほか、接近戦のためのクローも装備されている。

TMF/A-803 SPEC
全高:11.49m（ターレット基部まで）／本体重量:70.18t／武装:2連装ビームキャノン、2連装ビームサーベル／パイロット名:アンドリュー・バルトフェルド、アイシャ



UMF-4A グーン

ザフトが開発した水中用MS。水中航行形態に変形すると、水上をジェットボートのように滑走することも可能。サメの感覚器ロレンツィーニ器官を再現した周辺電位センサーを標準装備している。

UMF-4A SPEC

全高:20.71m／本体重量:70.5t／武装:533mm7連装魚雷発射管×2、フォノンメーザー砲×2、47mm水中用ライフルダーツ発射管、1030mmM-70 スーパーキャビテーティング魚雷×2／パイロット名:[illegible]

UMF-5 ゾノ

ザフト開発した水陸両用MS。グーンよりも大型化しているが、上陸後の近接戦闘も可能となっている。歩行に充分な歩行脚とフレキシブルな腕部と強力なクローが特徴。

UMF-5 SPEC

全高:21.37m／本体重量:69.42t／武装:533mm6連装魚雷発射管×2、フォノンメーザー砲×2、近接戦闘用クロー×2／パイロット名:マルコ・モラシム



コアスプレンダー、チェストフライヤー、レッグフライヤーが合体して完成するセカンドステージMS。運用艦のミネルバからエネルギーを供給するデュートリオンビーム送電システムにより、他とは段違いの稼働時間を獲得している。ヴァリアブルフェイズシフト装甲に加え、独自のシルエットシステムで高機動戦闘（フォースシルエット）、近接格闘（ソードシルエット）、砲撃戦（ブラストシルエット）のそれぞれに対応する。

ZGMF-X56S SPEC

全高:17.76m／本体重量:63.54t／武装:MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、M71-AAK《フォールディングレイザー》対装甲ナイフ×2、MA-BAR72 高エネルギービームライフル、MMI-RG59V 機動防盾／パイロット名:シン・アスカ、ルナマリア・ホーク

インパルスガンダム

C.E.のモビルスーツ（その2）

地球連合とプラントは、双方共に多大な犠牲を払った「第二次ヤキン・ドゥーエ攻防戦」の後、ユニウスセブン跡において停戦条約を締結した。だがしかし、〈ナチュラル〉と〈コーディネイター〉の軋轢が消えたわけではなかった。

C.E.73年10月。L4に新設されたプラント「アーモリーワン」において、新造艦「ミネルバ」の進水式を狙って連合の特務部隊「ファントムペイン」が潜入。襲撃の混乱に乗じてロールアウト直前の新型MS、3機の「ガンダム」を強奪。再び戦争が始まろうとしていた。

「第二次ヤキン・ドゥーエ攻防戦」終結後に締結された「ユニウス条約」は、連合軍とザフトの軍事条約としての側面を持っていた。概要は「MSを始めとする軍事目的の核エンジンおよびミラージュコロイドステルス搭載の禁止」さらには「MS保有数の制限」である。MSの保有数や利用可能な技術は制限を受け、NJC採用によるMSへの核動力搭載などはもってのほかだったのだ。

ただし、双方の開発陣は、常に打開策を模索していた。例えば、バッテリー駆動MSに外部からエネルギーを供給する「デュートリオンビーム送電システム」や、消費エネルギーを省力化する「ヴァリアブルフェイズシフト装甲」、あるいは、保有数はそのままであっても、ひとつのMSに様々な装備を換装することで、多様な作戦に投入できるようにする「ウィザードシステム」、または、単騎で複数の機能を持つ可変MSなど、枚挙に暇がない。

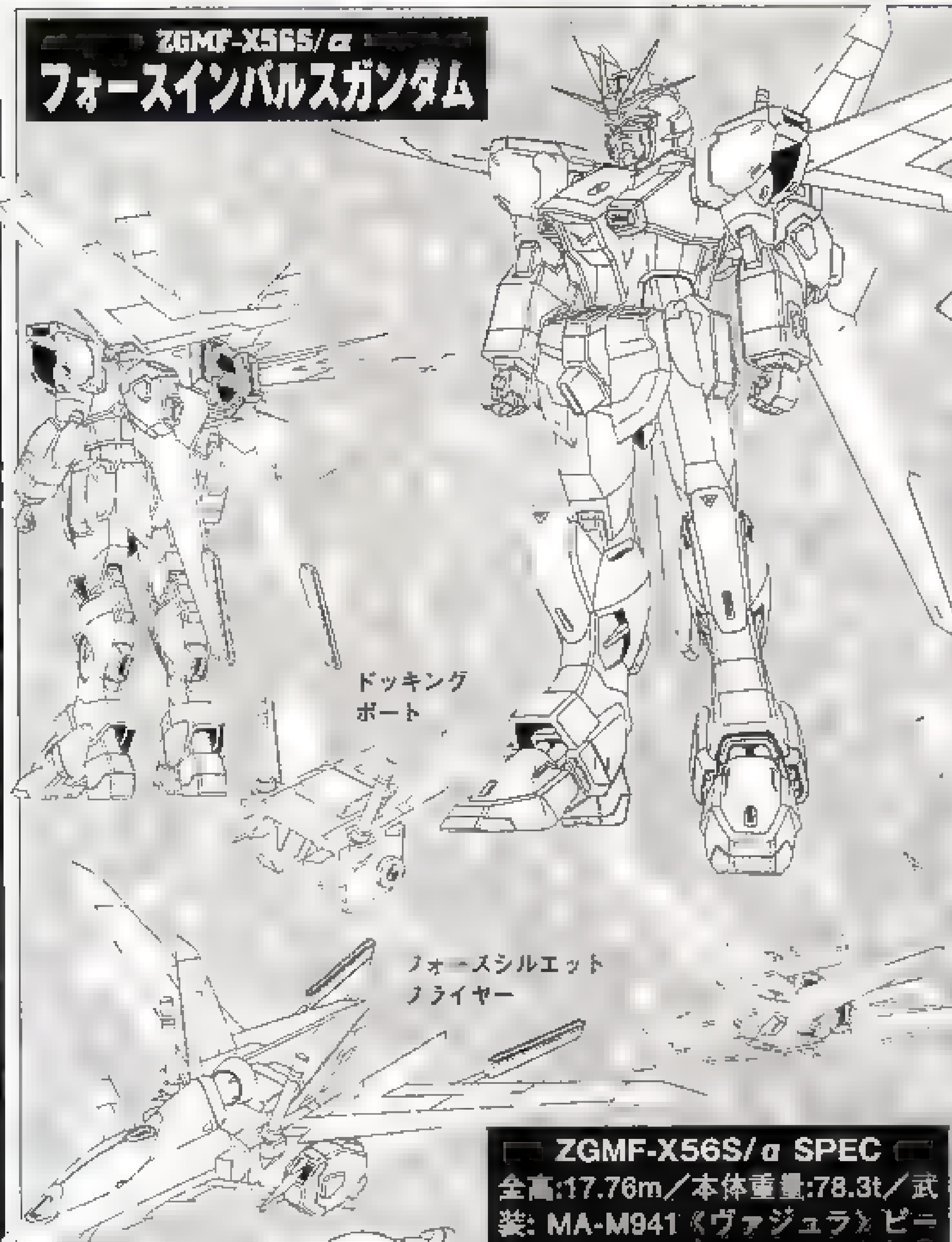
特にザフトの「ウィザードシステム」は、連合の「ストライカーパックシステム」に酷似した機構であり、それを規格化して次期主力MS群「ニューミレニアムシリーズ」や「セカンドステージシリーズ」の基礎スペックとしている。また連合にしても、生体CPUの技術を更に発展させた強化人間「エクステンデット」をMSパイロットとして養成し、コーディネーターに依存しない戦術システムを着々と構築していた。

新技術が開発されていたのは、何もMS関連技術ばかりではない。戦争がエスカレートすれば、条約など意味が無くなる。かつてザフトが「Nジャマー」で使用不能とした核兵器だが、NJCはその封印を解いてしまった。連合は、再び始まった戦争のその緒戦において核兵器を投入するが、プラント（ザフト）はかねてより研究していた「ニュートロンスタンピーダー」を稼働させる。このデバイスは、Nジャマーとは逆に中性子の運動を暴走させ、強制的に核分裂を引き起こす。例えば核ミサイルを射程外で、更に言えば、それを運用しようとする艦艇や輸送機、はては保管庫に積んだままで暴発させることができる。これにより連合は再び核兵器を封印されてしまった。逆に言えば、兵器としてのMSの重要性は一層高まることとなったのだ。

かくして、無限の力を産み出す「NJC搭載型核エンジン」と、量子通信による遠隔誘導が可能な「ドラグーンシステム」を併せ持つ究極のMSが産み出されることとなる。かつて戦争を終結に導いた翼が、さらに強固な意思と新たなる力をもって戦場に蘇るのだ。

続く戦争状況の中、対立の構図は「ナチュラル対コーディネーター」から、ザフトの指導者デュランダル議長の告発により、その存在が浮き彫りにされた「ロゴス（地球連合を実質的に操っていた軍産複合体）」の排斥へと移行した。人々は歓呼を持って彼に従う。だが果たして、ロゴスを亡き者とするだけで、本当に戦争は無くなるのだろうか？ 答えは未だ見つかっていない……。

ZGMF-X56S/α
フォースインパルスガンダム



ZGMF-X56S/α SPEC
全高:17.76m／本体重量:78.3t／武装: MA-M941《ヴァジュラ》ビームサーベル×2

YFX-M56
コアスプレンダー

ランディングギア

ベクタード
ノズルギミック

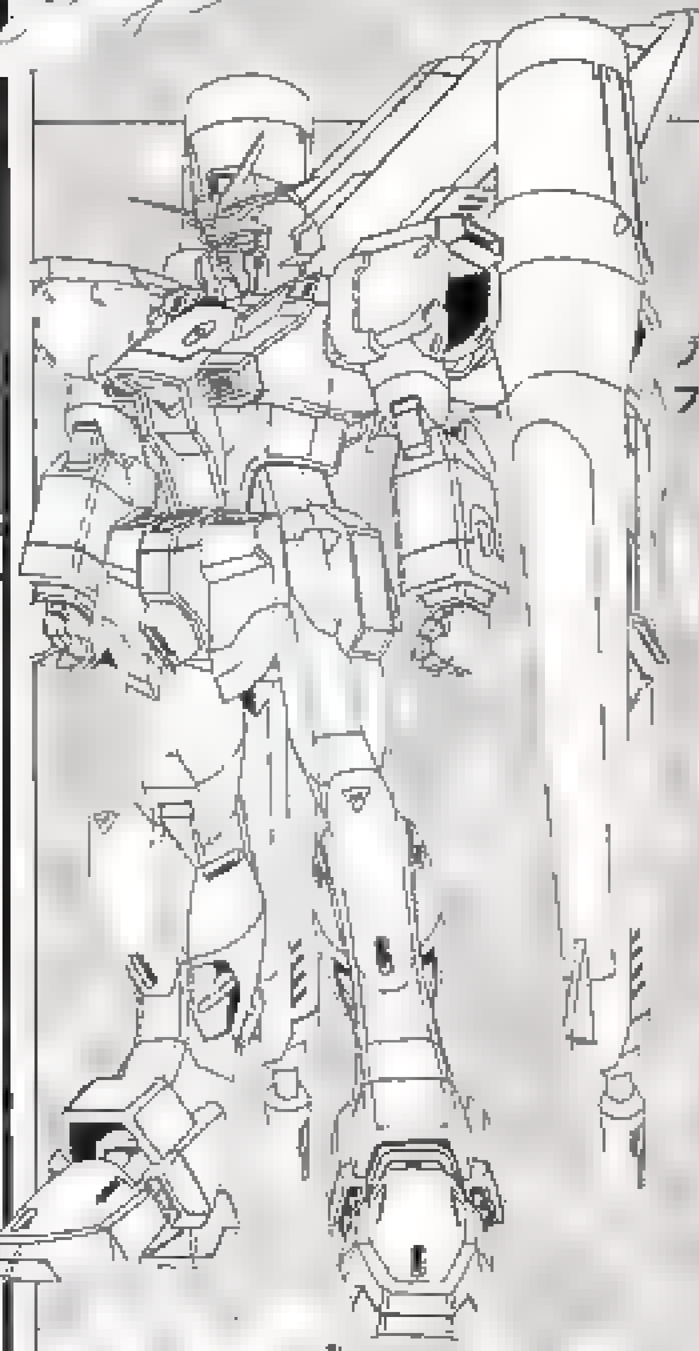
レディバード装備

シルエットフライヤー

ドッキングシークエンス

YFX-M56 SPEC
全長:5.67m／本体重量:3.02t／武装:MMI-GAU19 20mm機関砲×2、QF908 航空ミサイルランチャー×22、AGM33〈レディーバード〉誘導ミサイル

ZGMF-X56S/γ
ブラストインパルスガンダム



ホバー走行モード

グリップ
ギミック

ジャベリン&
ホルダーギミック

フルブラストモード

ZGMF-X56S/γ SPEC
全高:19.21m／本体重量:84.68t／武装: M2000F〈ケルベロス〉高エネルギー長射程ビーム砲X2、MMI-M16XE2〈デリュージー〉超高初速レール砲X2、GMF39 四連装ミサイルランチャーX2(AGM141〈ファイヤーフライ〉誘導ミサイル)、MA-80〈デファイアント〉ビームジャベリンX2

ZGMF-X56S/β
ソードインパルスガンダム

エクスカリバー

フラッシュエッジ

連結使用も可能

ソードシルエット
フライヤー

ZGMF-X56S/β SPEC
全高:19.37m／本体重量:78.93t／武装: MMI-710〈エクスカリバー〉レーザー対艦刀X2、RQM60〈フラッシュエッジ〉ビームブーメランX2



ZGMF-X42S
デスティニーガンダム

レジェンドと同時期に開発されていたMS。当初よりシン・アスカ専用機とされており、多種多様な武装の装備によってあらゆる戦況に対応するというコンセプトを持つ。デュートリオンビーム送電システムと核エンジンを組み合わせたハイパーデュートリオンシステムを採用し、ミラージュコロイド技術の応用で高速機動時に自機の残像を作り出す。

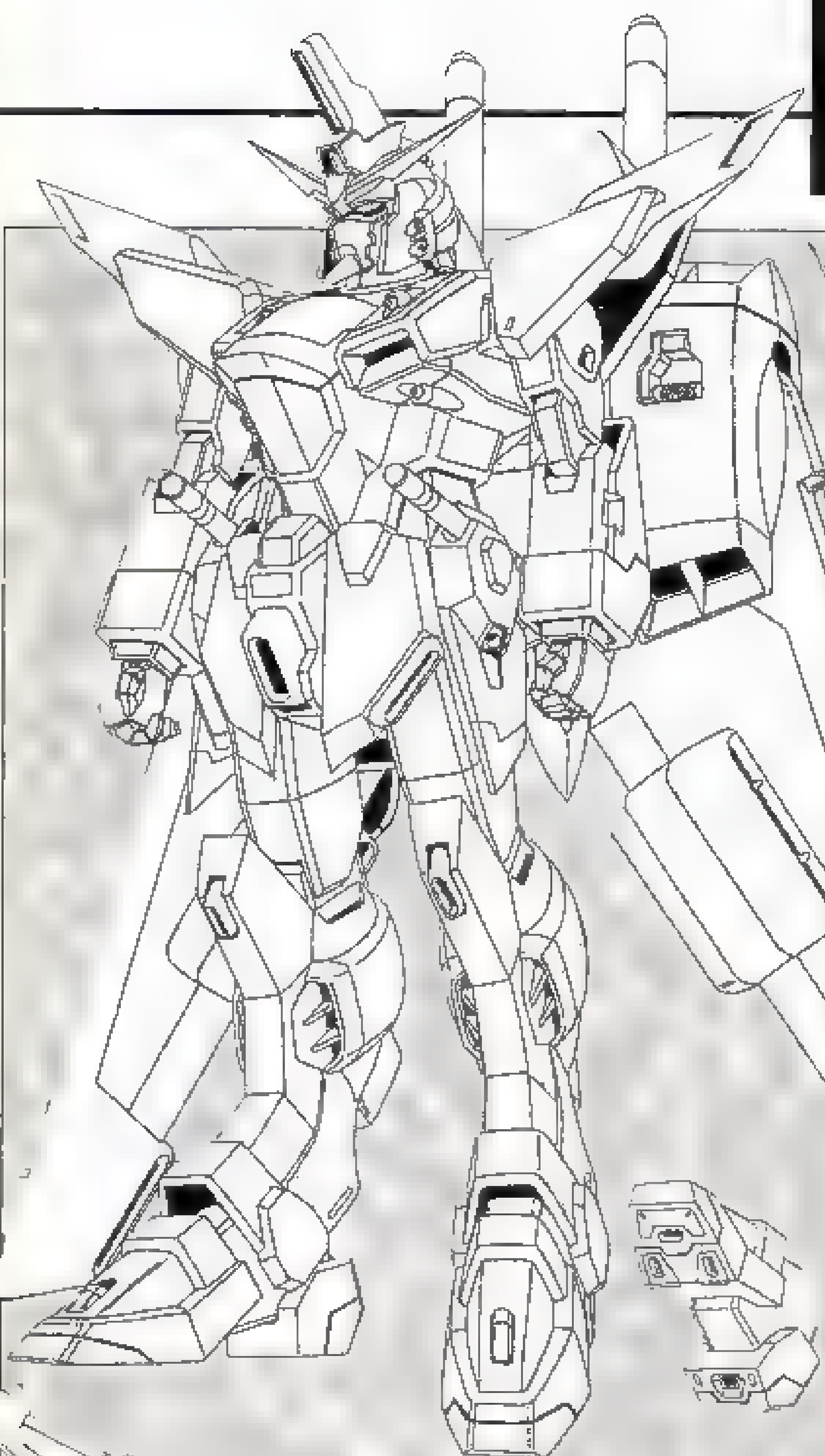
ZGMF-X42S SPEC

全高:18.08m／本体重量:79.44t／武装:MMI-GAU26 17.5mmCIWS×2、MX2351《ソリドゥス フルゴール》ビームシールド発生装置×2、RQM60F《フラッシュエッジ2》ビームブーメラン×2、MMI-714《アロンダイト》ビームソード、M2000GX 高エネルギー長射程ビーム砲、MMI-X340《パルマ フィオキーナ》掌部ビーム砲×2、MA-BAR73/S 高エネルギービームライフル／パイロット名:シン・アスカ

ZGMF-X20A
ストライクフリーダムガンダム

プラントの反デュランダル勢力であるクライン派によって開発されたMS。黄金のフレームにレーザー核融合エンジン、スーパードラグーンシステム、ビームシールドなど最新鋭の兵装を搭載しており、現時点でMSが盛り込めるすべてのテクノロジーを装備していると言っても過言ではない。

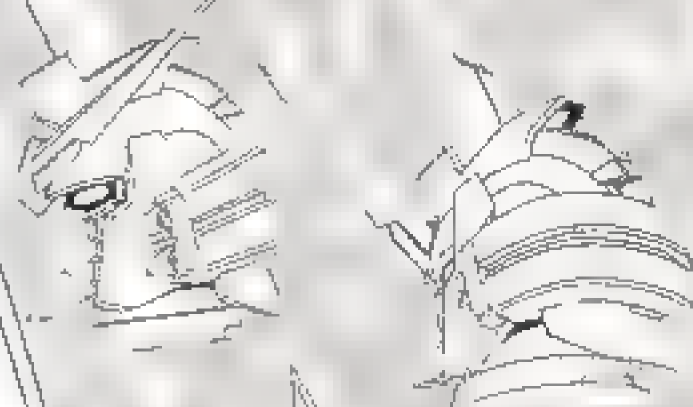
ZGMF-X20A SPEC
全高:18.88m／本体重量:80.09t／武装:MMI-GAU27D 31mm近接防御機関砲、MA-M21KF 高エネルギービームライフル×2、MGX-2235《カリドゥス》複相ビーム砲、MMI-M15E《クスィフィアス3》レール砲×2、MA-M02G《シュペールラケルタ》ビームサーベル×2、MX2200 ビームシールド×2、EQFU-3X《スーパードラグーン》機動兵装ウィング×8、MA-80V ビーム突撃砲／パイロット名:キラ・ヤマト

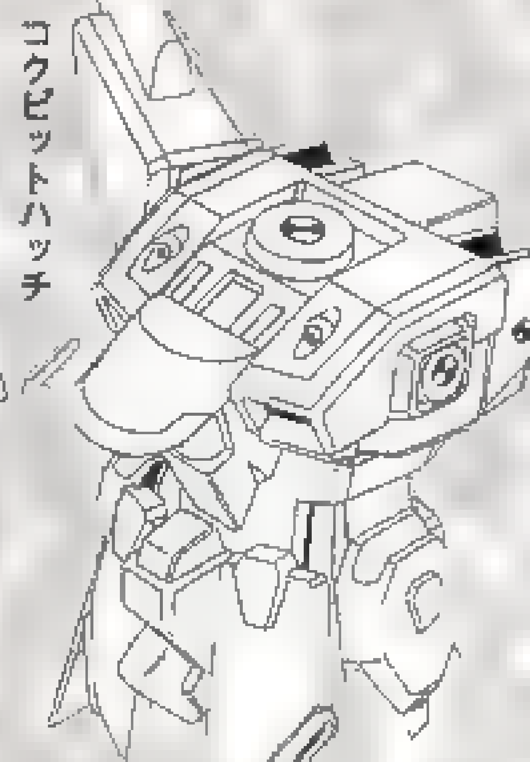




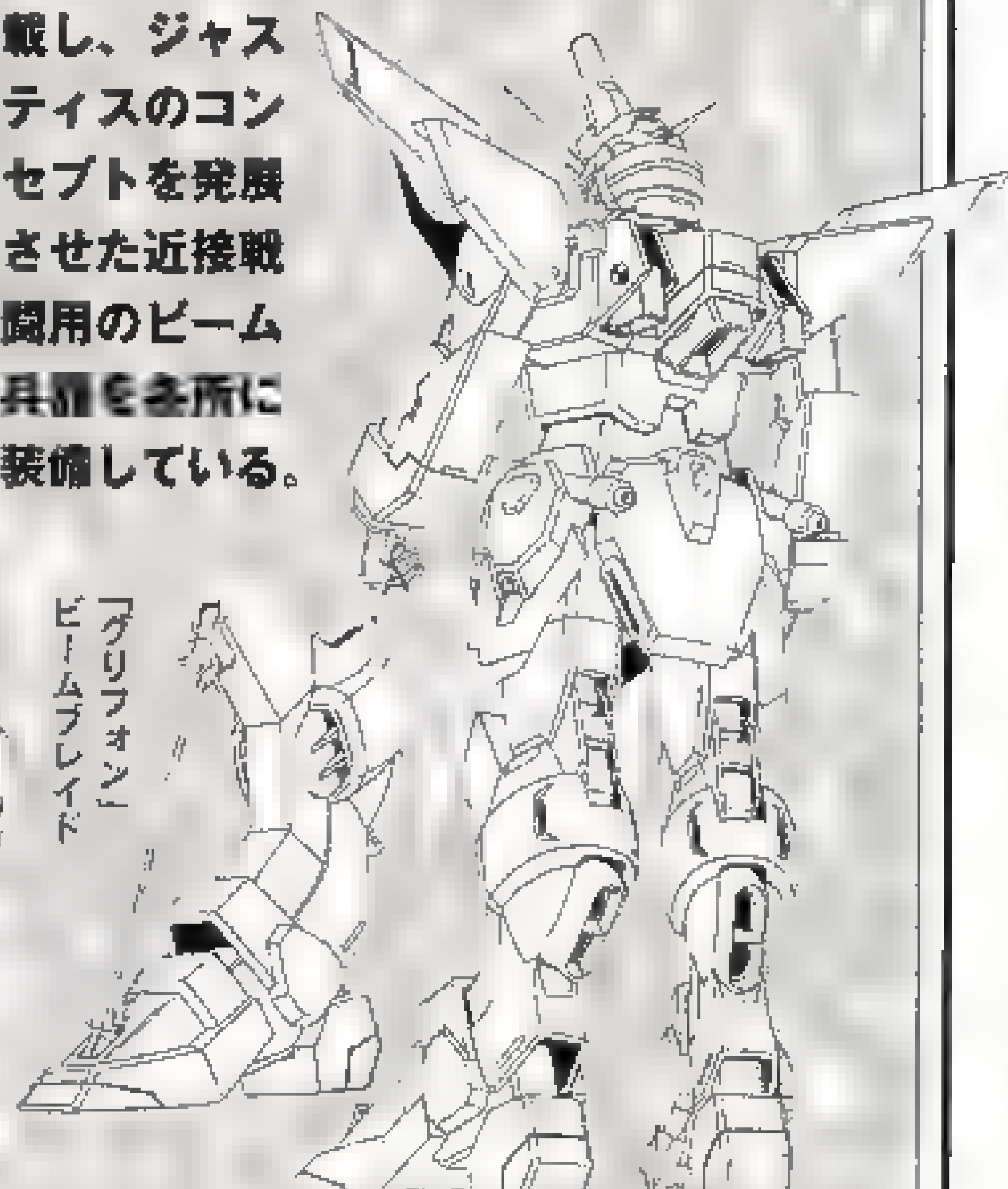
ZGMF-X19A
インフィニットジャスティスガンダム

プラントの反デュランダル勢力であるクライン派によって、ストライクフリーダムと同時期に開発されていたMS。銀色のフレームにレーザー核融合エンジンを搭載し、ジャスティスのコンセプトを発展させた近接戦闘用のビーム兵器を各所に装備している。



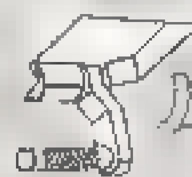




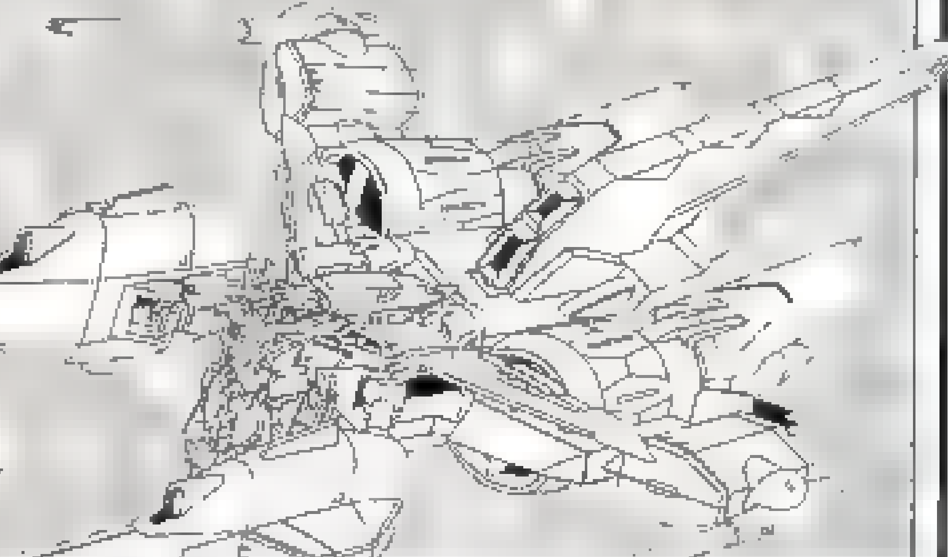












ZGMF-X19A SPEC

全高:18.9m／本体重量:79.67t／武装:MMI-M19L 14mm2連装近接防御機関砲×2、MMI-GAU26 17.5mmCIWS×4、MA-M1911 高エネルギービームライフル、MA-M02G《シュペールラケルタ》ビームサーベル×2、MR-Q15A《グリフォン》ビームブレイド×2、MX2002 ビームキャリーシールド（ビームシールド発生装置）、RQM55《シャイニングエッジ》ビームブーメラン、EEQ8 グラップルスティンガー/ファトゥム-01:MA-6J《ハイパーフォルティス》ビーム砲×2、MA-M02S《ブレフィスラケルタ》ビームサーベル×2、MR-Q17X《グリフォン2》ビームブレイド×2、MA-M02G《シュペールラケルタ》ビームサーベル／パイロット名:アスラン・ザラ

インフィニットジャスティスガンダム

ZGMF-X23S
セイバーガンダム

セカンドステージシリーズMS。デュートリオンビーム送電システムとVPS装甲を装備している。開発途上だったために、アーモリーワンでの強奪を免れた機体で、ザフトに復隊したアスランがデュランダル議長より特務部隊「FAITH」の称号と共に供与された。

空力防盾

コクピットハッチ

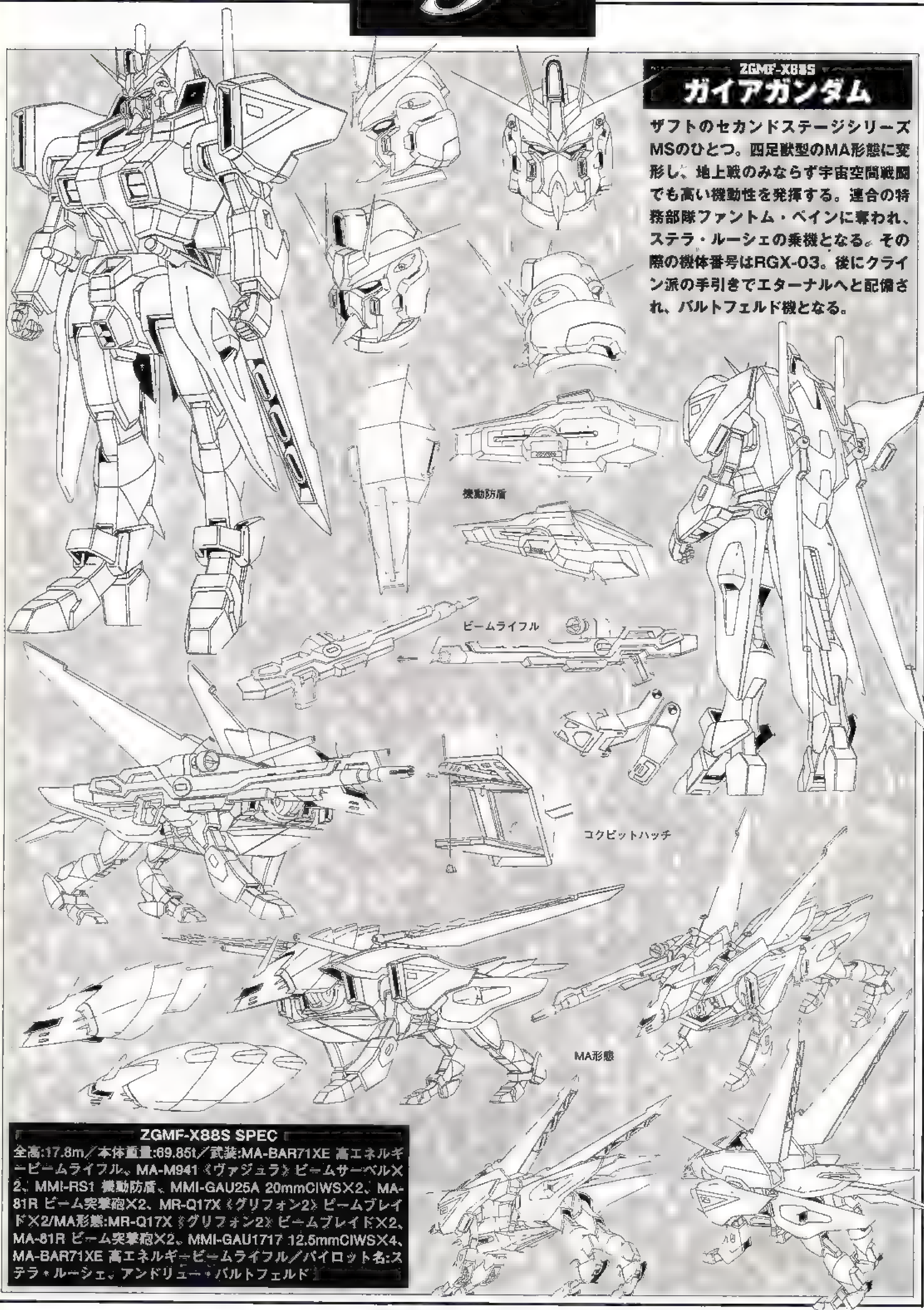
ビームライフル

「ヴァジュラ」
ビームサーベル

MA形態

ZGMF-X23S SPEC

全高:18.61m／本体重量:77.13t／武装:MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MA-BAR70 高エネルギービームライフル、MA-M941《ヴァジュラ》ビームサーベル×2、M106《アムフォルタス》プラズマ収束ビーム砲×2、MA-7B《スーパーフォルティス》ビーム砲×2、MMI-GAU2《ピクウス》76mm機関砲×2、MMI-RD11 空力防盾／パイロット名:アスラン＝ザラ



ZGMF-X88S
ガイアガンダム

ザフトのセカンドステージシリーズMSのひとつ。四足獣型のMA形態に変形し、地上戦のみならず宇宙空間戦闘でも高い機動性を発揮する。連合の特務部隊ファントム・ペインに奪われ、ステラ・ルーシェの乗機となる。その際の機体番号はRGX-03。後にクライン派の手引きでエターナルへと配備され、バルトフェルド機となる。

ZGMF-X88S SPEC

全高:17.8m/本体重量:69.85t/武装:MA-BAR71XE 高エネルギービームライフル、MA-M941《ヴァジュラ》ビームサーベル×2、MMI-RS1 機動防盾、MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MA-81R ビーム突撃砲×2、MR-Q17X《グリフォン2》ビームブレイド×2/MA形態:MR-Q17X《グリフォン2》ビームブレイド×2、MA-81R ビーム突撃砲×2、MMI-GAU1717 12.5mmCIWS×4、MA-BAR71XE 高エネルギービームライフル/パイロット名:ステラ・ルーシェ、アンドリュー・バルトフェルド

GAFS-X1 デストロイガンダム

連合軍が開発した巨大可変MS。起動時のOSは「Gigantic Unilateral Numerous Dominating AMmunition＝（戦略装脚機動要塞)」。直立時のバックパックを含む砲塔先端までの高さは56.3mに及ぶ。常軌を逸した火力と防御力を持ち、MA形態時は飛行も可能。腕部はドラグーンシステムによる無線遠隔操作が可能で、五指にはスプリットビームガンを装備している。まさに破壊の化身である。

腕部ドラグーンシステム

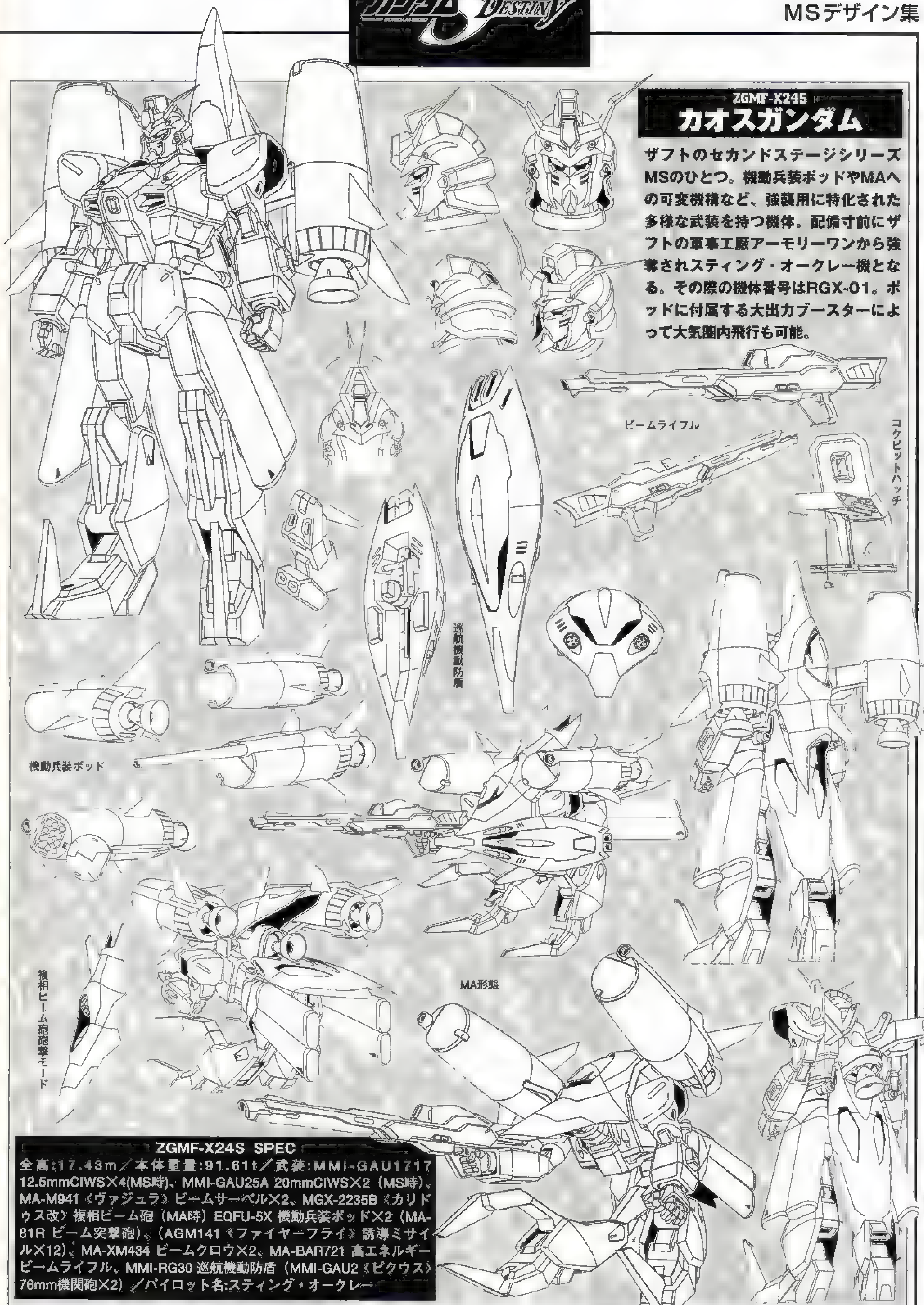
5連装スプリットビームガン

MA形態

コクピットハッチ

GAFS-X1 SPEC

全高:38.07m／／本体重量:404.93t／武装:75mm自動近接防御システム《イーゲルシュテルン》×2、高エネルギー砲《アウフプラール ドライツェーン》×2、熱プラズマ複合砲《ネフェルテム503》×20、200mmエネルギー砲《ツォーンMk2》、1580mm復列位相エネルギー砲《スーパースキュラ》×3、Mk62 6連装多目的ミサイルランチャー×4、両腕部飛行型ビーム砲《シュトゥルムファウスト》×4、5連装スプリットビームガン×2、《シュナイドシュッツ》SX1021×3／パイロット名:ステラ・ルーシェ、スティング・オークレー、他



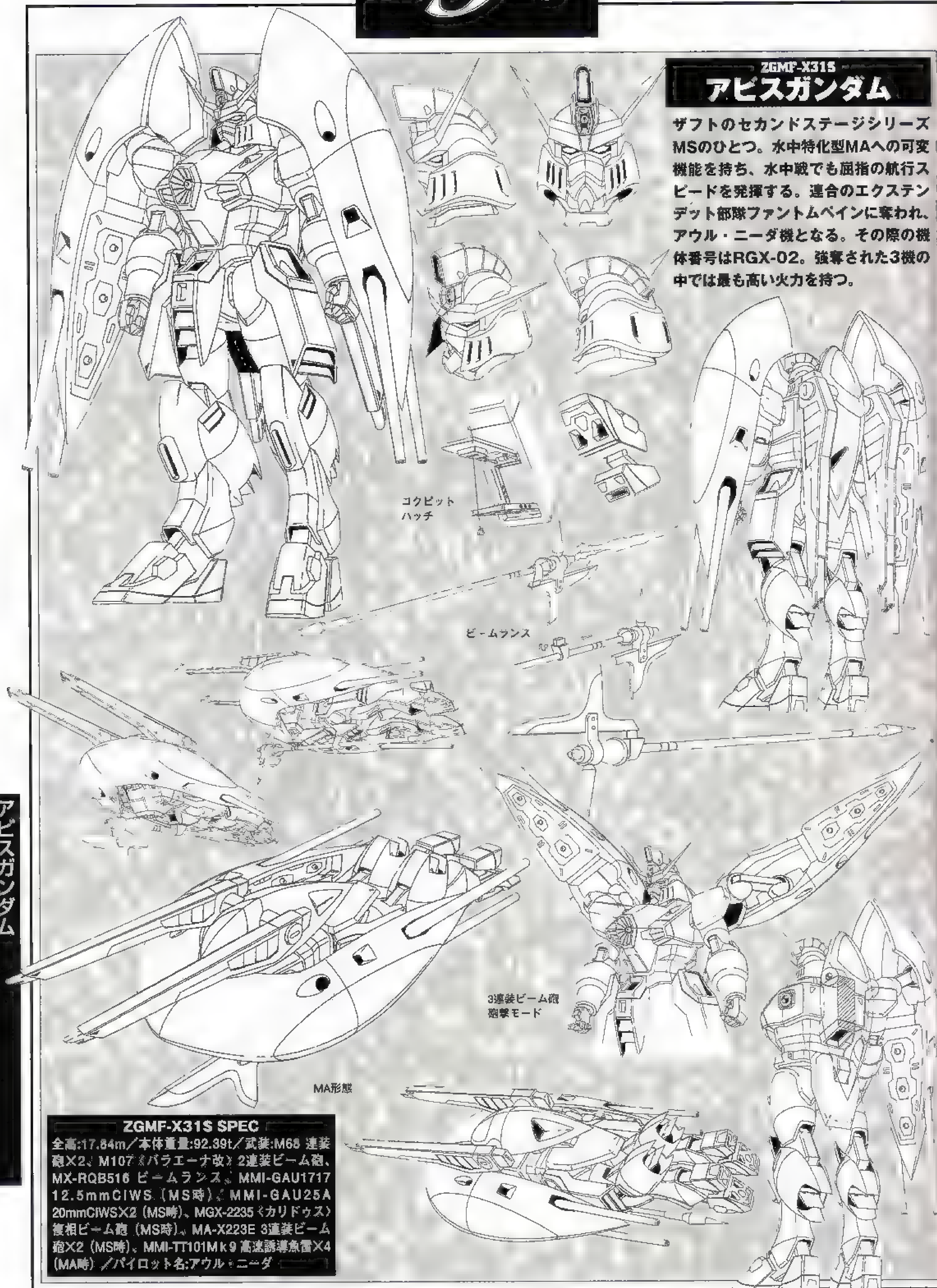
ZGMF-X24S カオスガンダム

ザフトのセカンドステージシリーズMSのひとつ。機動兵装ポッドやMAへの可変機構など、強襲用に特化された多様な武装を持つ機体。配備寸前にザフトの軍事工廠アーモリーワンから強奪されスティング・オークレー機となる。その際の機体番号はRGX-01。ポッドに付属する大出力ブースターによって大気圏内飛行も可能。

ZGMF-X24S SPEC

全高:17.43m／本体重量:91.61t／武装:MMI-GAU1717 12.5mmCIWS×4(MS時)、MMI-GAU25A 20mmCIWS×2（MS時)、MA-M941《ヴァジュラ》ビームサーベル×2、MGX-2235B《カリドゥス改》複相ビーム砲（MA時）EQFU-5X 機動兵装ポッド×2（MA-81R ビーム突撃砲）、（AGM141《ファイヤーフライ》誘導ミサイル×12)、MA-XM434 ビームクロウ×2、MA-BAR721 高エネルギービームライフル、MMI-RG30 巡航機動防盾（MMI-GAU2《ピクウス》76mm機関砲×2）／パイロット名:スティング・オークレー

カオスガンダム



ZGMF-X31S アビスガンダム

ザフトのセカンドステージシリーズMSのひとつ。水中特化型MAへの可変機能を持ち、水中戦でも屈指の航行スピードを発揮する。連合のエクステンデット部隊ファントムペインに奪われ、アウル・ニーダ機となる。その際の機体番号はRGX-02。強奪された3機の中では最も高い火力を持つ。

ZGMF-X31S SPEC

全高:17.84m／本体重量:92.39t／武装:M68 連装砲X2、M107《バラエーナ改》2連装ビーム砲、MX-RQB516 ビームランス、MMI-GAU1717 12.5mmCIWS（MS時）、MMI-GAU25A 20mmCIWSX2（MS時）、MGX-2235《カリドゥス》複相ビーム砲（MS時）、MA-X223E 3連装ビーム砲X2（MS時）、MMI-TT101Mk9 高速誘導魚雷X4（MA時）／パイロット名:アウル・ニーダ

ZGMF-X666S
レジェンドガンダム

プロヴィデンスガンダムの後継機で近接戦闘にも対応している。デスティニーと同時期に開発されていた。量子インターフェイスが改良され、一般のパイロットでもドラグーンシステムを運用できるほか、重力下での飛行も可能。当初はアスラン・ザラが乗る予定だったが、彼がザフトを出奔したためレイ・ザ・バレルの専用機となった。

ビームジャベリン

ジャベリンホルダー

突撃ビーム機動砲
(ビームスパイク装備タイプ)

コクピットハッチ

突撃ビーム機動砲
(通常タイプ)

ビームライフル

ビームライフルがマウント可能

ZGMF-X666S SPEC
全高:18.66m/本体重量:69.6t/武装:MMI-GAU26 17.5mmCIWS×2、MA-BAR78F高エネルギービームライフル、MX-2351〈ソリドゥスフルゴール〉ビームシールド発生装置、MA-M80S〈デファイアント改〉ビームジャベリン、〈ドラグーンシステム〉(ビームスパイク装備タイプ)GDU-X7突撃ビーム機動砲×2、(通常タイプ)GDU-X5突撃ビーム機動砲×8/パイロット名:レイ・ザ・バレル

ORB-01
アカツキ

オーブが独自に開発したMS。最大の特徴は「ヤタノカガミ」と呼ばれる特殊コーティングで、陽電子砲の直撃にも耐えうる。前大戦時には開発が始まっていたらしく、大気圏内空戦パック「オオワシ」や空間戦用パック「シラヌイ」などの装備は休戦期に開発されていたようだ。元オーブ代表のウズミ・ナラ・アスハが極秘裡に建造し、オーブの理念とともに愛娘カガリ・ユラ・アスハへと遺していた。機能やOSなどから「ガンダム」にカテゴライズされる。

コクピットハッチ

ビームライフル「ヒャクライ」

サーベルホルダー

双刀型ビームサーベル

試製71式防盾

誘導機動ビーム砲塔システム

「オオワシ」装備

「シラヌイ」装備

空間戦パック「シラヌイ」

空戦パック「オオワシ」

高エネルギービーム砲

ORB-01 SPEC

全高:18.74m／本体重量: 69.6t「オオワシ」装備:87.82t「シラヌイ」装備:90.00t／武装:MSM5D12.5mm自動近接防御火器×2、73J2式試製双刀型ビームサーベル、72D5式ビームライフル《ヒャクライ》試製71式防盾、対ビーム防御・反射システム《ヤタノカガミ》、空戦パック「オオワシ」73F式改高エネルギービーム砲×2、宇宙パック「シラヌイ」M531R誘導機動ビーム砲塔システム(3連ビーム砲)×7基／パイロット名:カガリ・ユラ・アスハ、ネオ・ロアノーク（ムウ・ラ・フラガ）

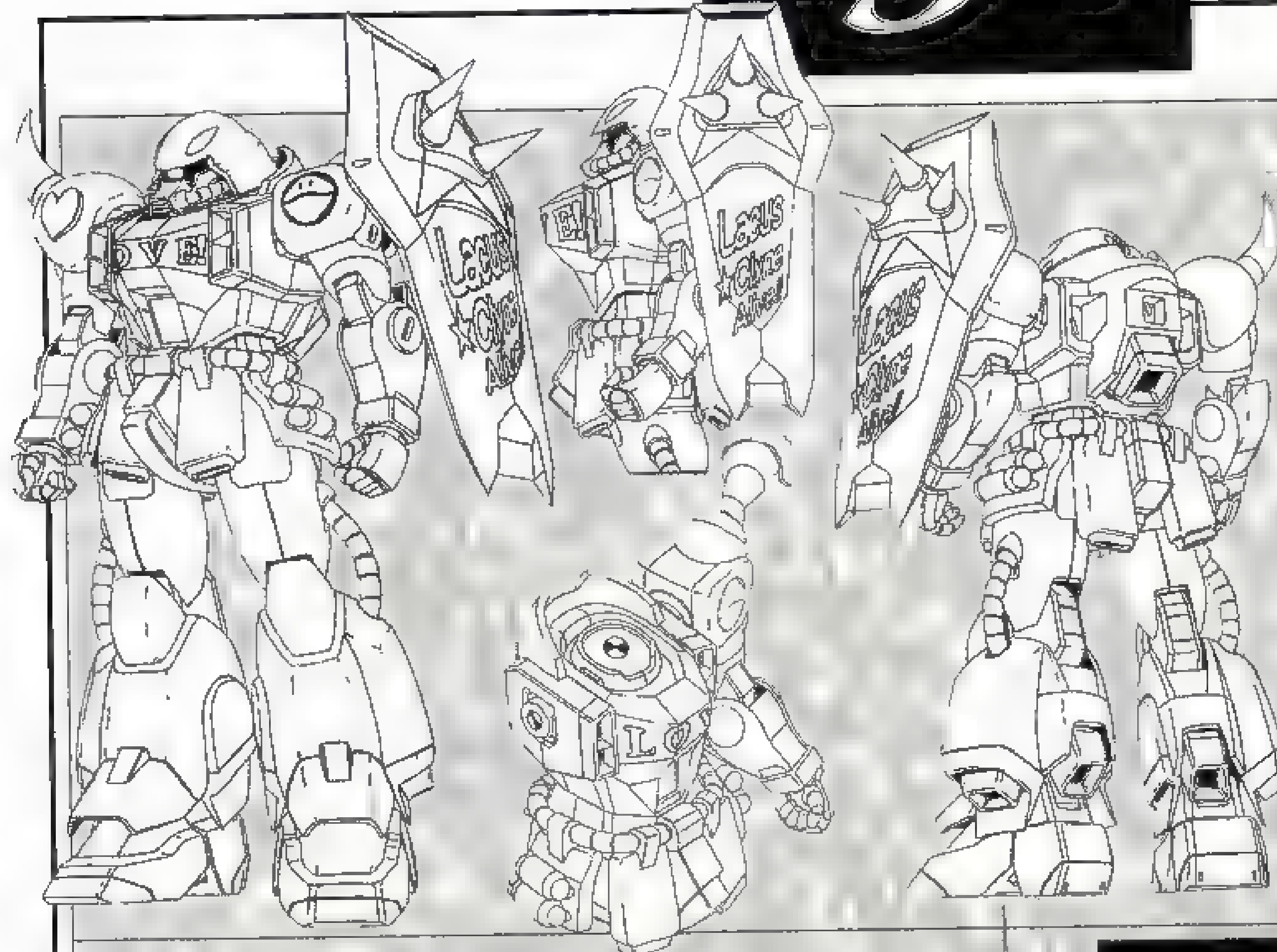
ZGMF-1000
ザクウォーリア

ユニウス条約締結後、プラントで開発された次世代MS群「ニューミレニアムシリーズ(サウザンドシリーズ)」の1カテゴリーに属する機体。 ちなみに「ザク」という名は、ZAKU(Zaft Armored Keeper of Unity=ザフトの平和を担うもの)という意味を持たされている。バックパック換装機構「ウィザードシステム」を備え、その換装によって様々な戦局面に対応する。パワーや機動性などの基本性能はGAT-Xシリーズをも上回る。

ZGMF-1000 SPEC

全高:17.19m／本体重量:73.09t（ガナーウィザード装備時:91.11t）（ブレイズウィザード装備時: 89.59t）／武装:MMI-M633ビーム突撃銃、MA-M8ビームトマホーク、対ビームシールド、ハンドグレネードX4（ガナーウィザード装備「ZGMF-1000/A1」: M1500《オルトロス》高エネルギー長射程ビーム砲）（ブレイズウィザード装備「ZGMF-1000/M:AGM138《ファイヤビー》誘導ミサイル）／パイロット名:ルナマリア・ホーク、ディアッカ・エルスマン、アスラン・ザラ、他

ザクウォーリア



ザクウォーリア（ライブ仕様）

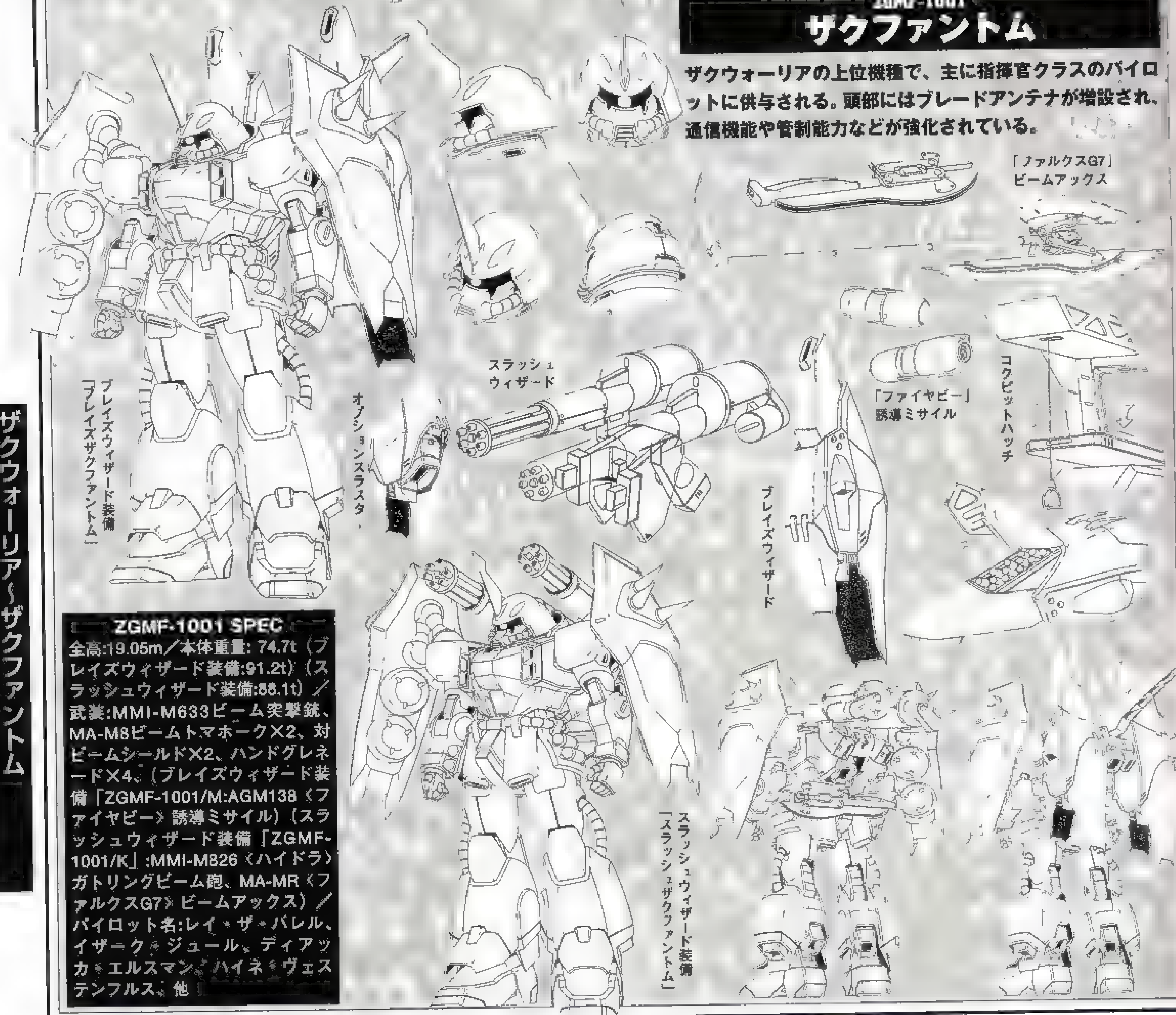
慰問コンサートのためラクス（ミーア・キャンベル）が使用したザク。ラクスのシンボルカラーのピンクに塗装されているが、あくまでステージセット用。彼女が歌いながら操縦するわけではない。

Lacus
☆Clyne
Alive!!

シールドロゴ

ZGMF-1001
ザクファントム

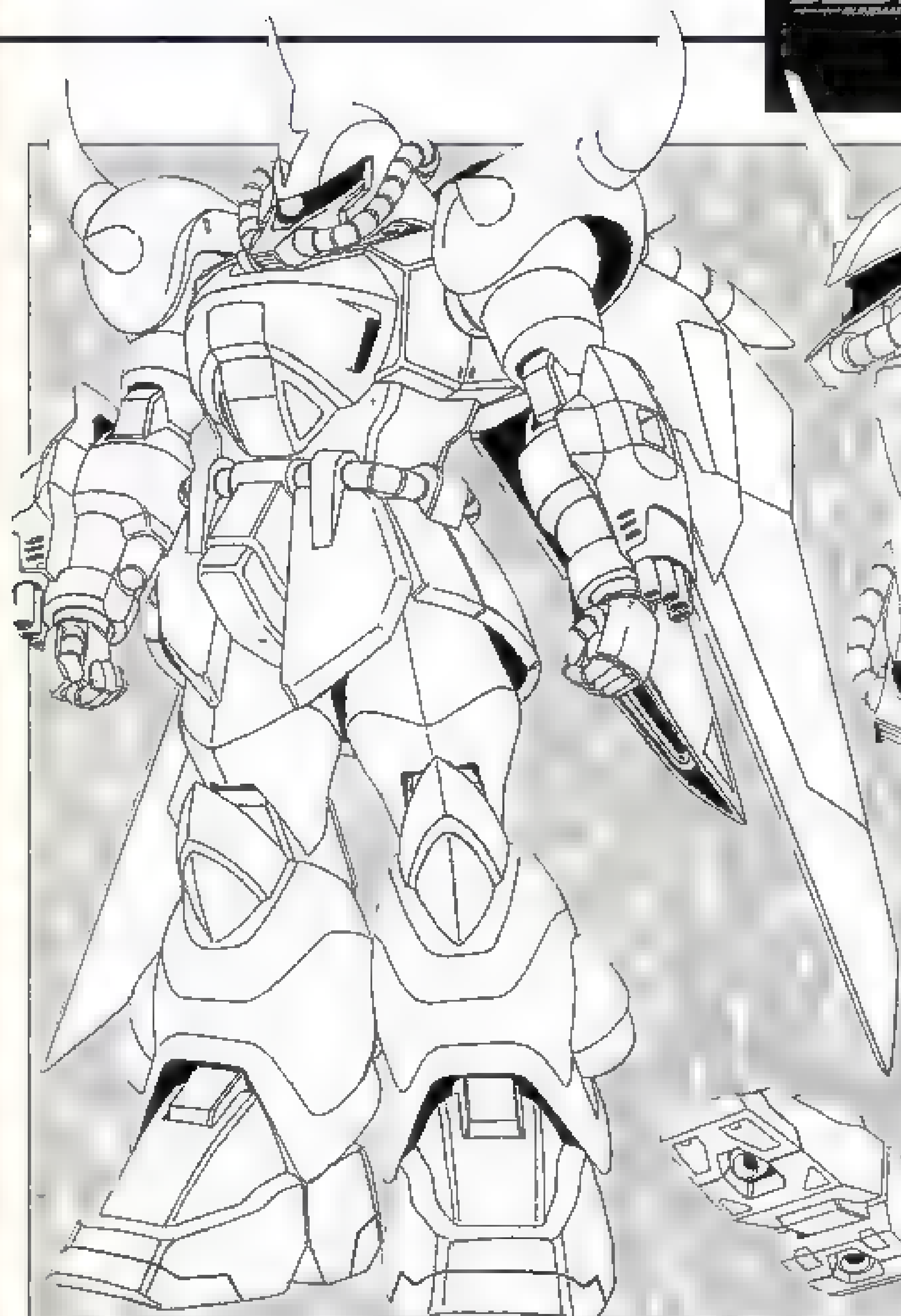
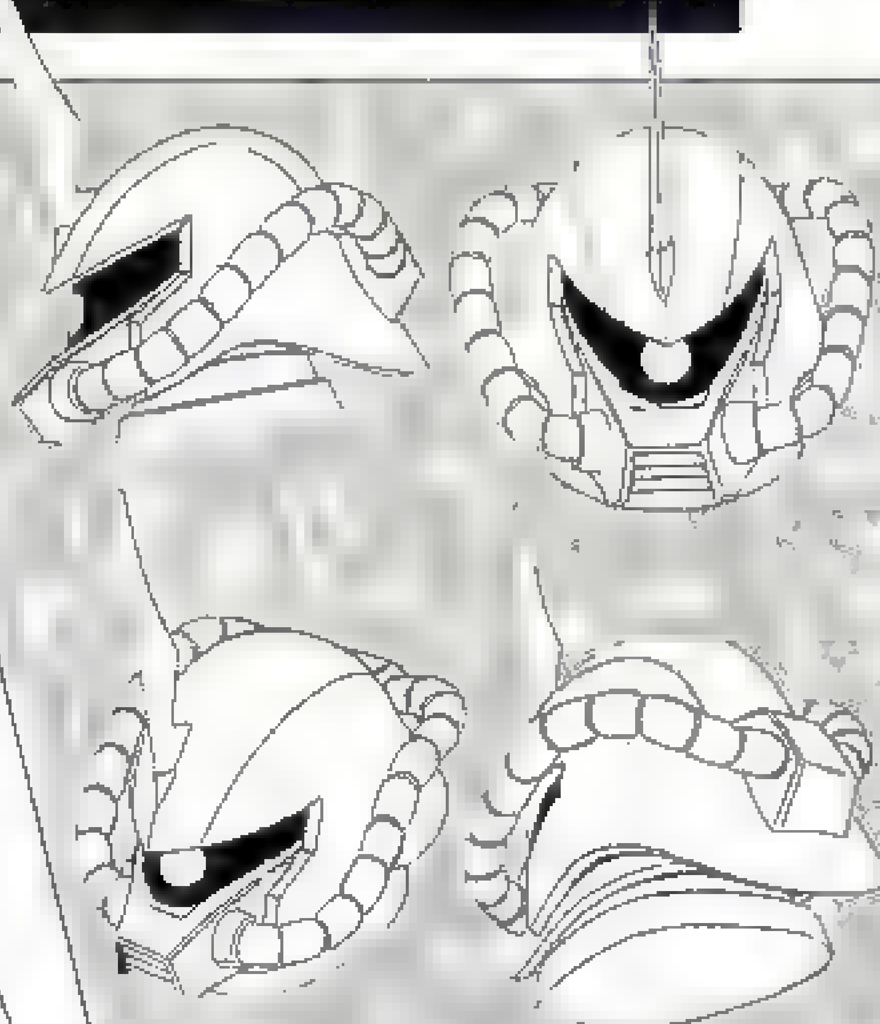
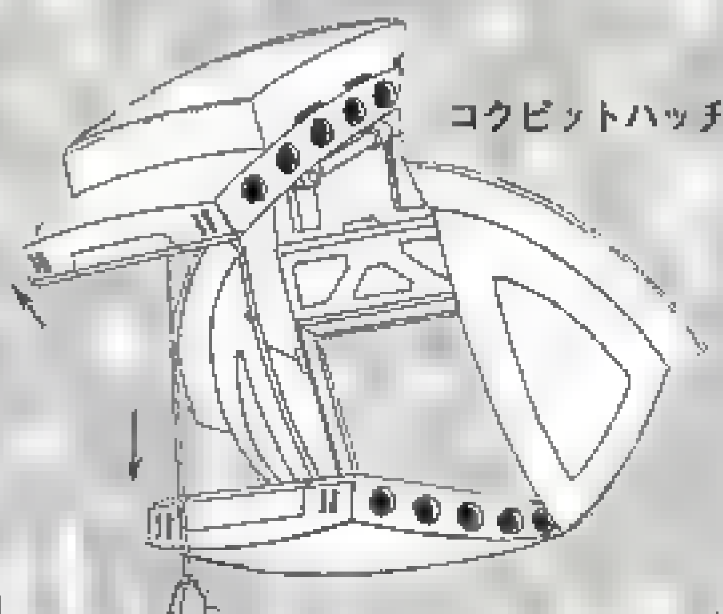
ザクウォーリアの上位機種で、主に指揮官クラスのパイロットに供与される。頭部にはブレードアンテナが増設され、通信機能や管制能力などが強化されている。

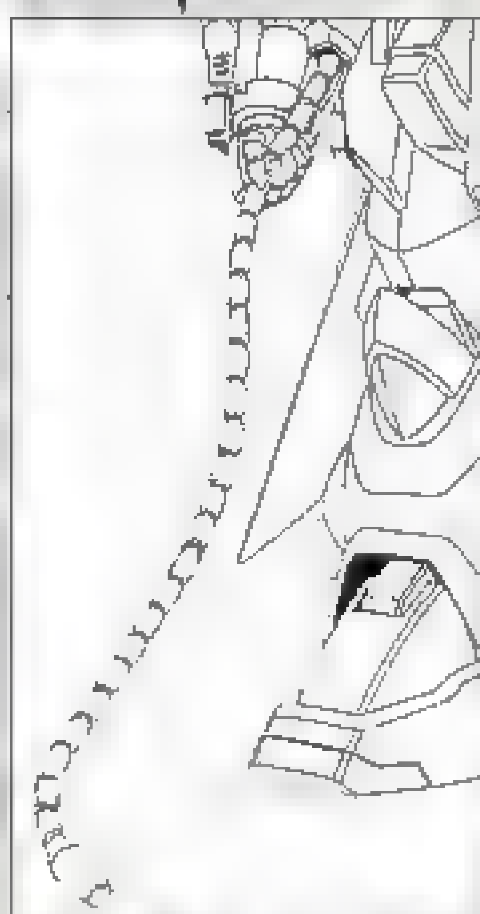
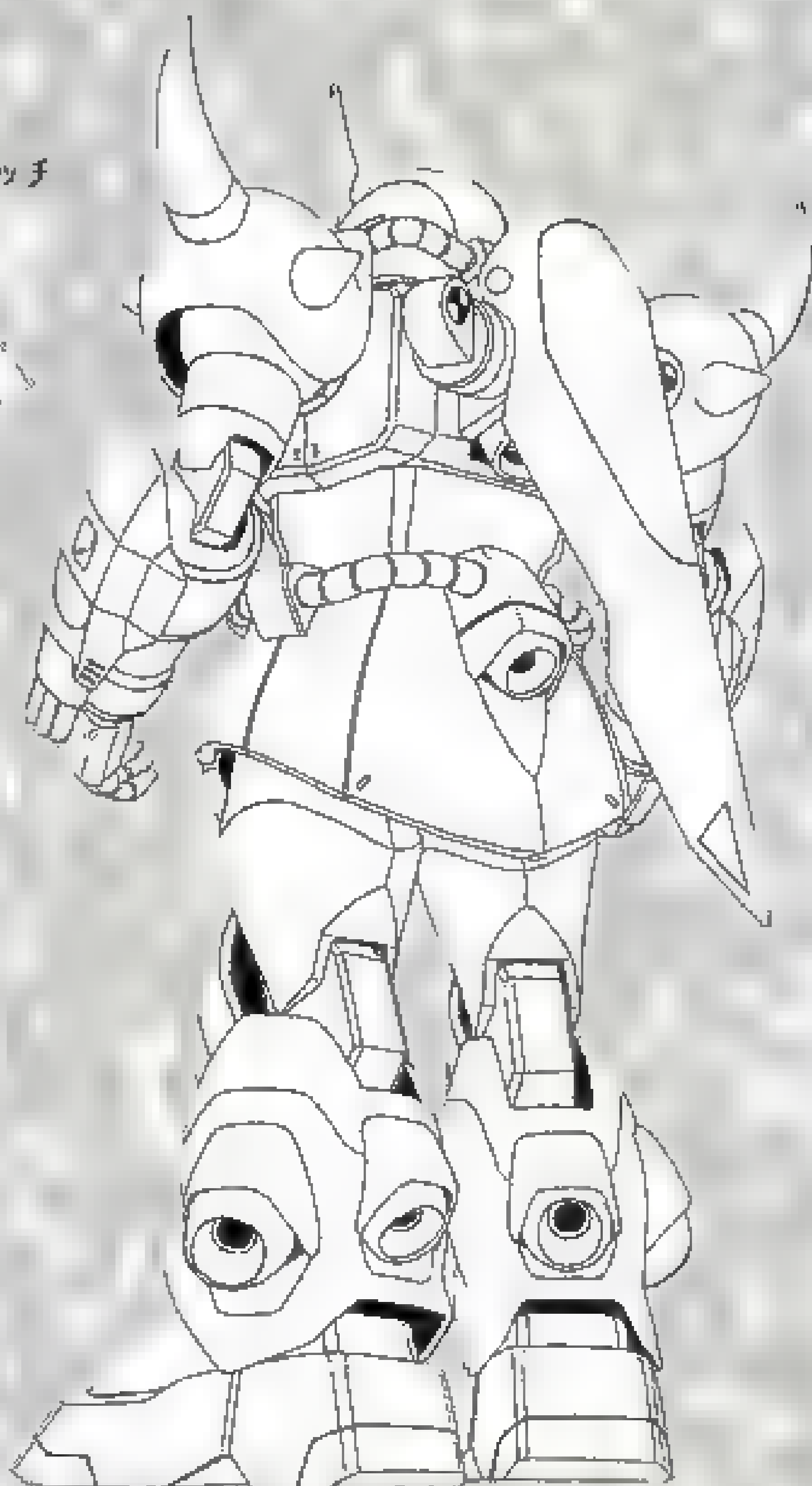
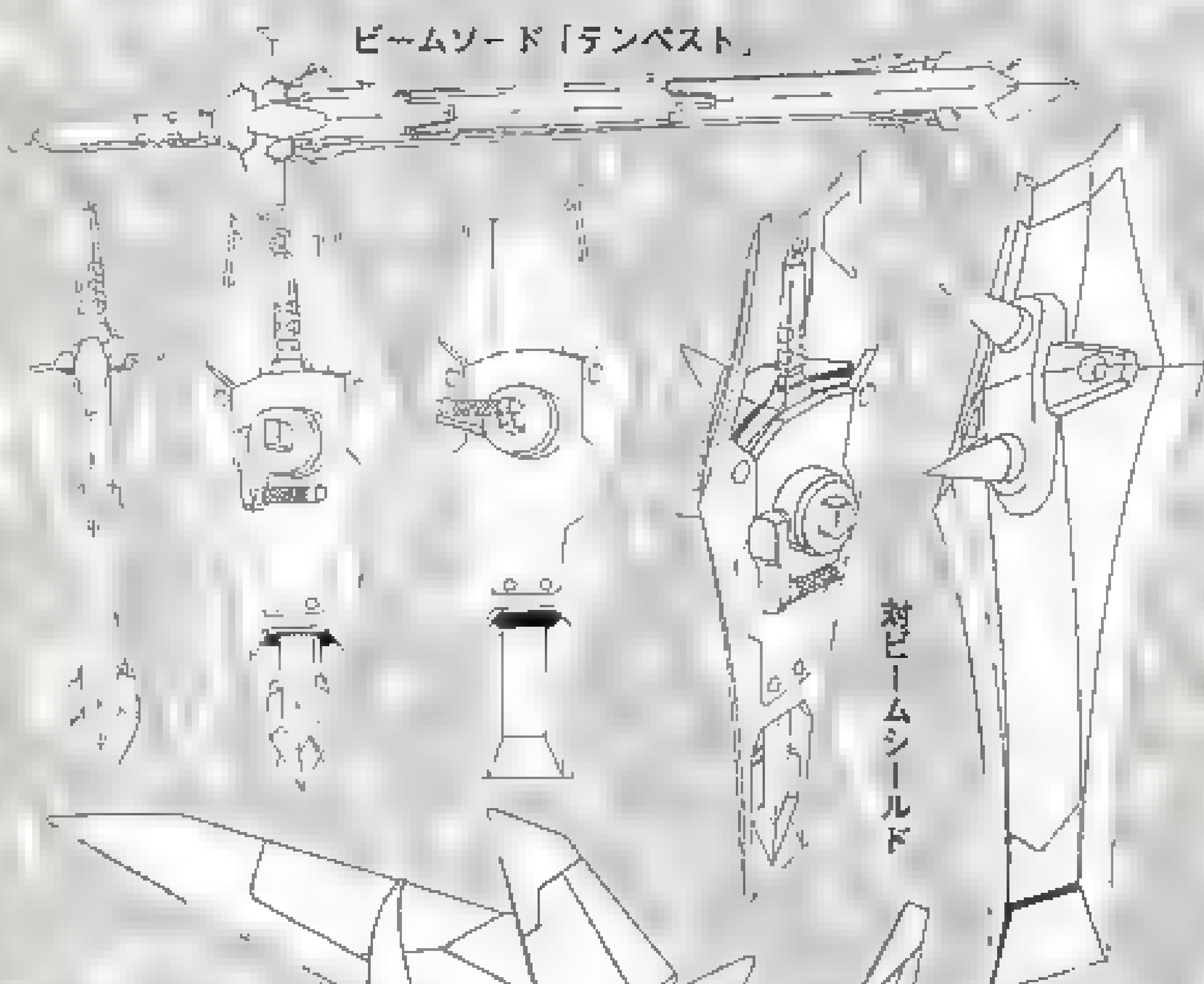


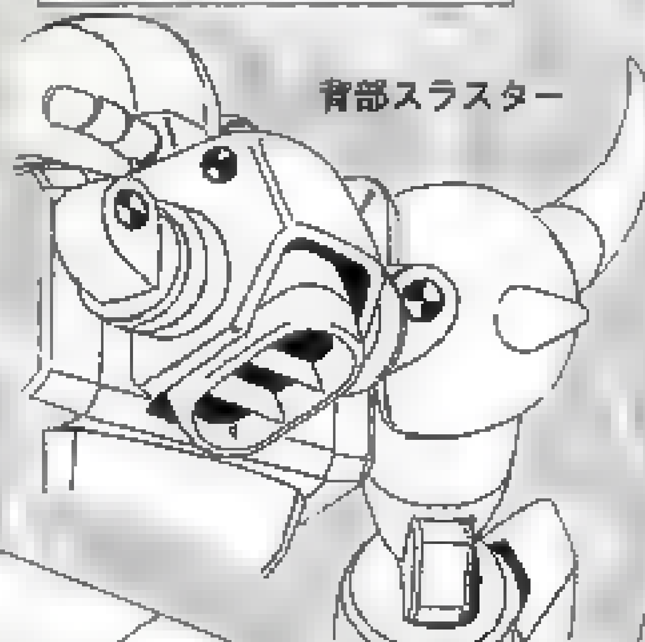
ZGMF-1001 SPEC
全高:19.05m／本体重量: 74.7t（ブレイズウィザード装備:91.2t）（スラッシュウィザード装備:88.1t）／武装:MMI-M633ビーム突撃銃、MA-M8ビームトマホーク×2、対ビームシールド×2、ハンドグレネード×4、（ブレイズウィザード装備「ZGMF-1001/M:AGM138《ファイヤビー》誘導ミサイル）（スラッシュウィザード装備「ZGMF-1001/K」:MMI-M826《ハイドラ》ガトリングビーム砲、MA-MR《ファルクスG7》ビームアックス）／パイロット名:レイ・ザ・バレル、イザーク・ジュール、ディアッカ・エルスマン、ハイネ・ヴェステンフルス、他

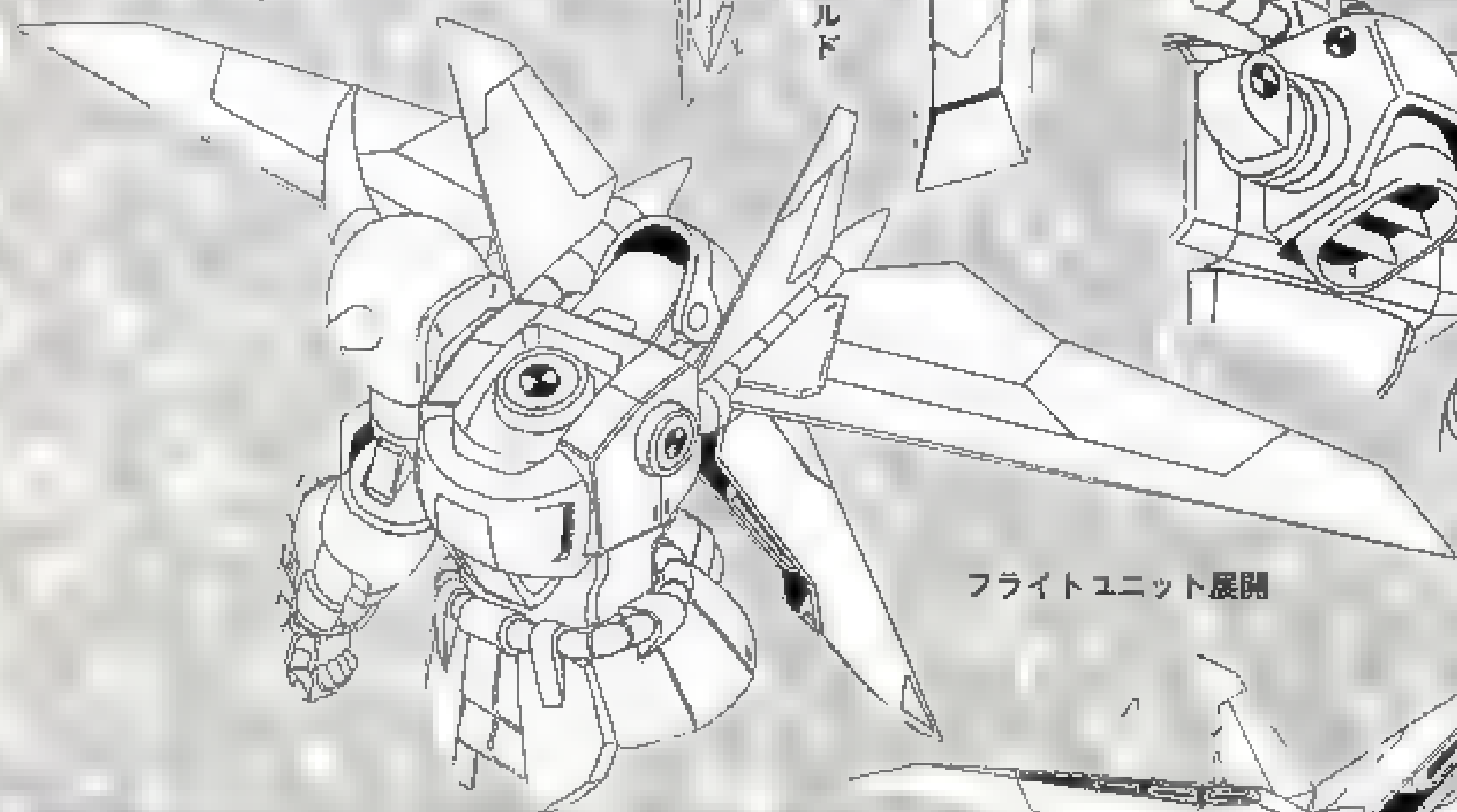
ZGMF-2000
グフイグナイテッド

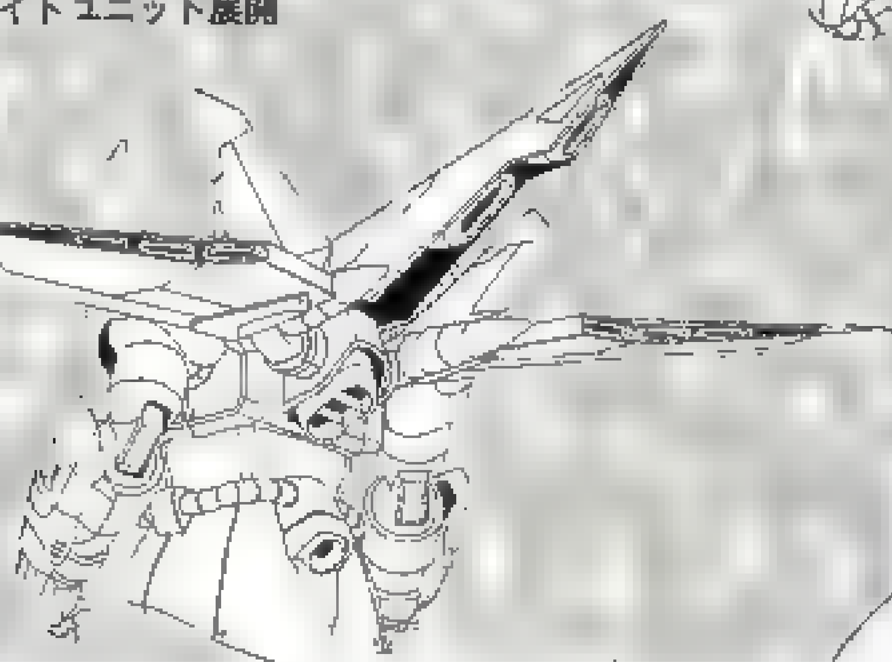
ザクとの次期主力MS選定コンペに敗れたが、試作機（ZGMF-X2000）がハイネ専用機として実戦投入された。後に戦争の激化に伴って、そのポテンシャルの高さからコスト問題を脇にどかして量産化された。ちなみに「グフ」という名は、GOUF（Guardian Of Unity Forerunner＝統一の守護たる先駆者）という意味を持たされている。

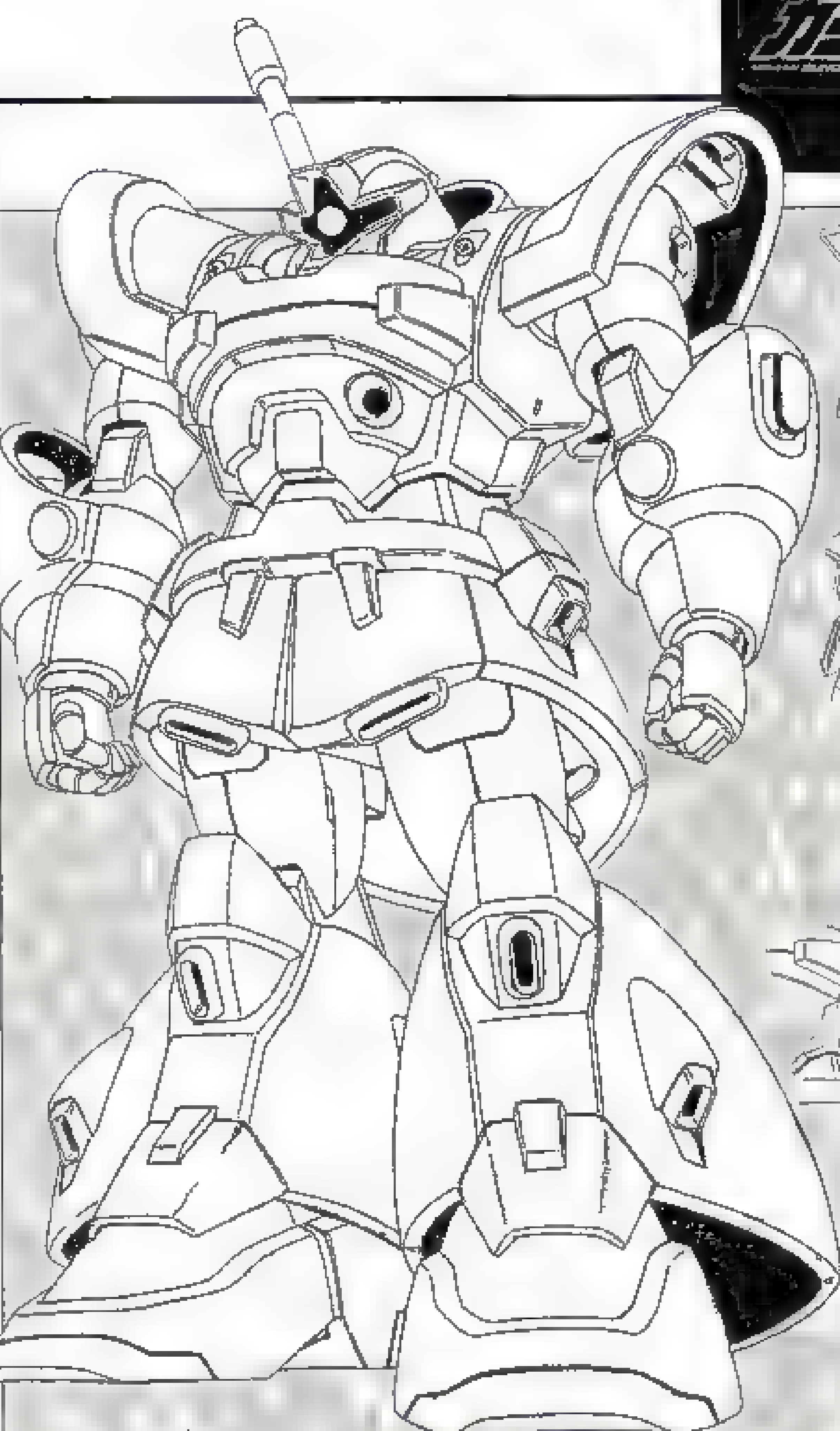




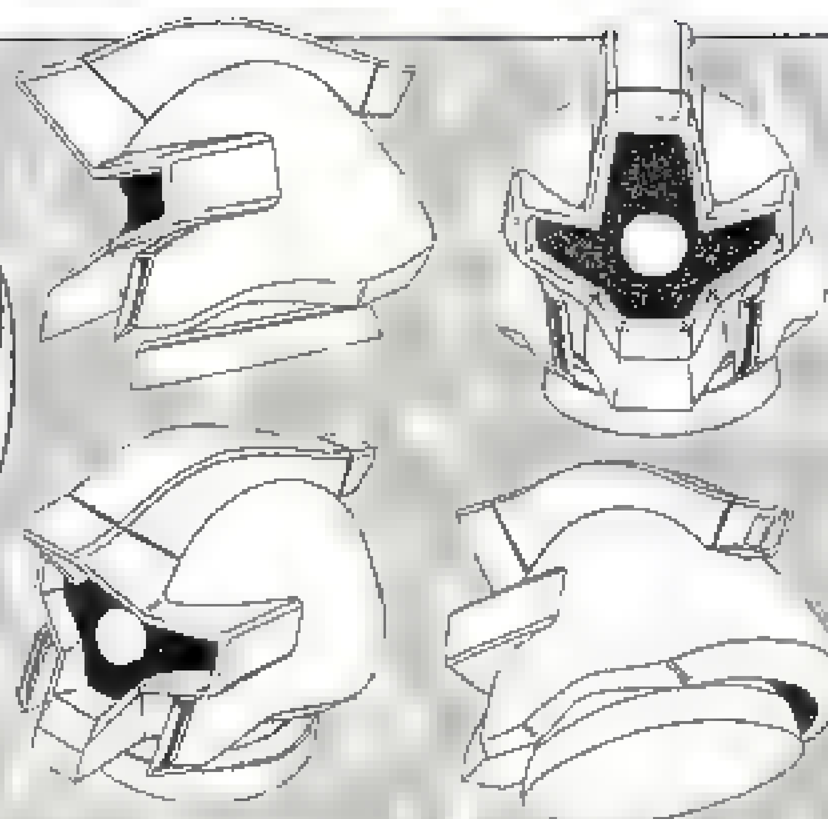






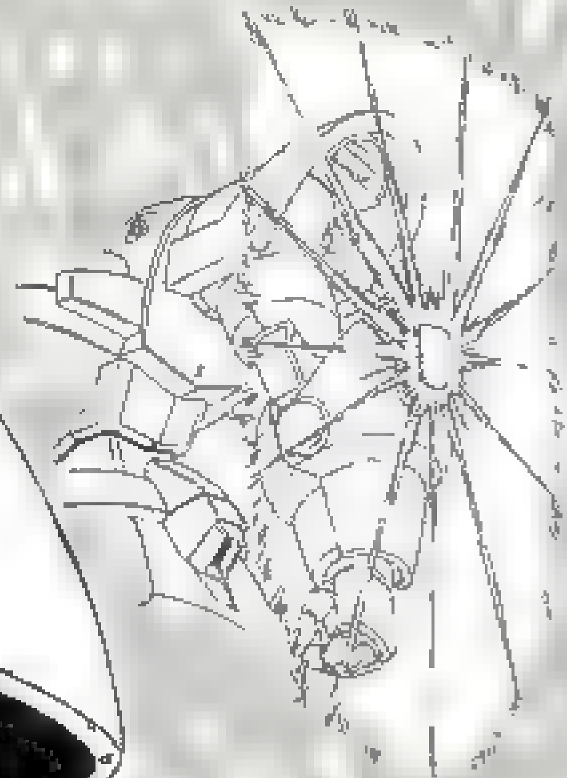
ZGMF-2000 SPEC
全高:19.2m／本体重量:72.13t／武装:MMI-558〈テンペスト〉ビームソード、MA-M757 スレイヤーウィップX2、M181SE〈ドラウプニル〉4連装ビームガンX2、対ビームシールド／パイロット名:ハイネ・ヴェステンフルス(試験運用機)、アスラン・ザラ、イザーク・ジュール、他

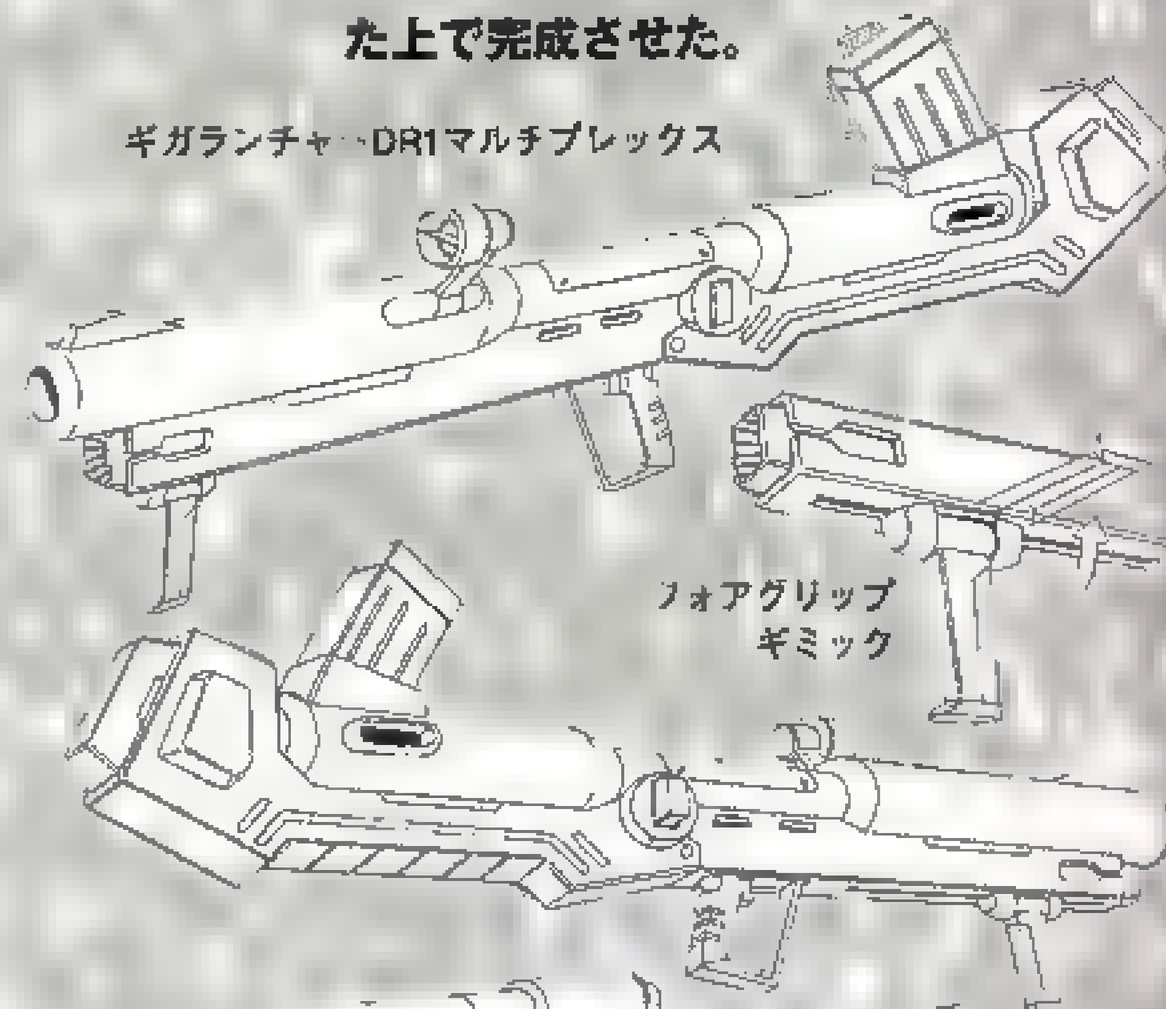




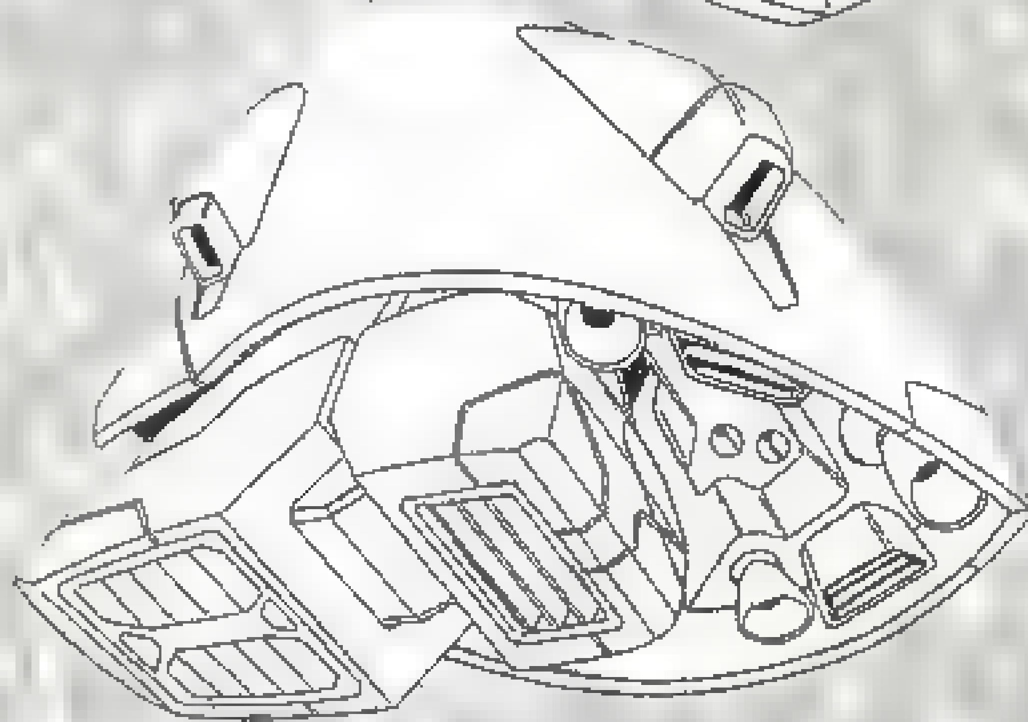
ZGMF-XX09T
ドムトルーパー

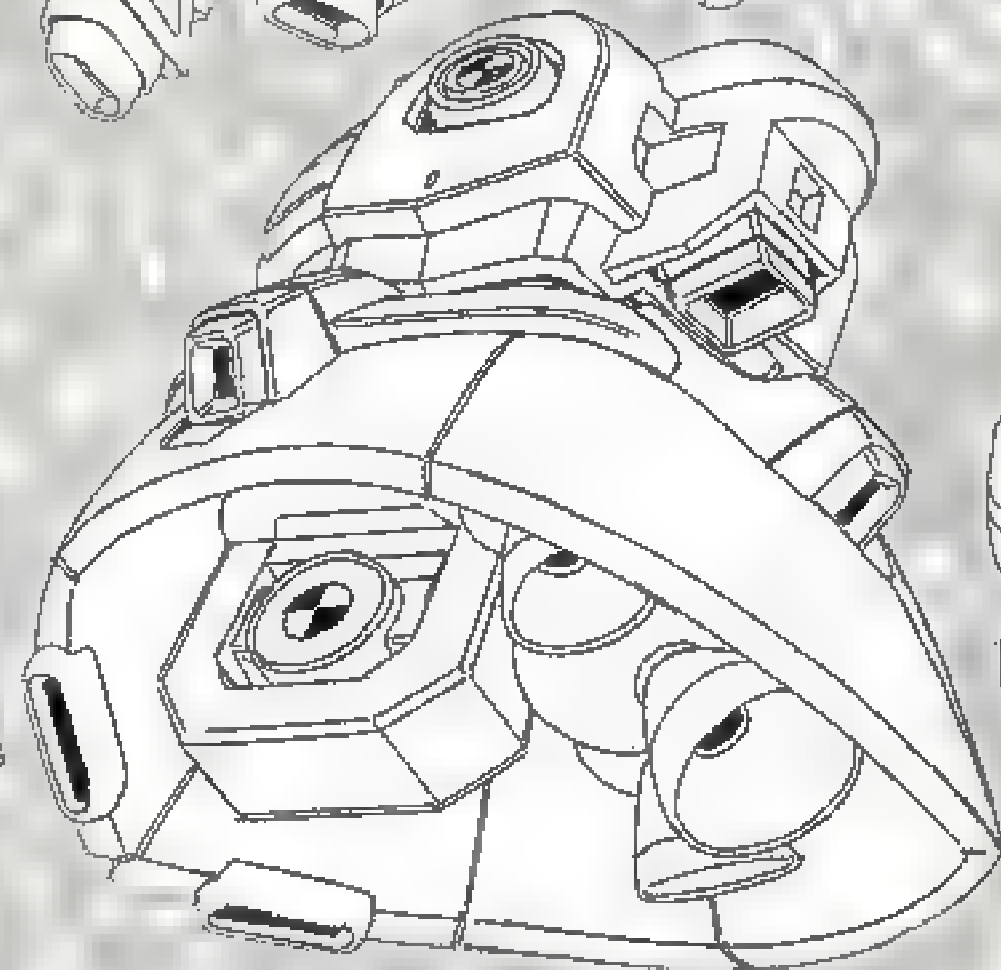
前大戦終結後のザフトの次期主力候補だったMS。脚部にホバリングシステムを持ち、陸戦においては機動力で他のMSを圧倒する。ちなみに「ドム」という名は、DOM（Dauntless Obliterator Magnificent＝壮大なる不屈の抹殺者）と言う意味を持たされている。ニューミレニアムシリーズコンペ時のものを入手したクライン派が「ファクトリー」において装備や武装をアップデートした上で完成させた。

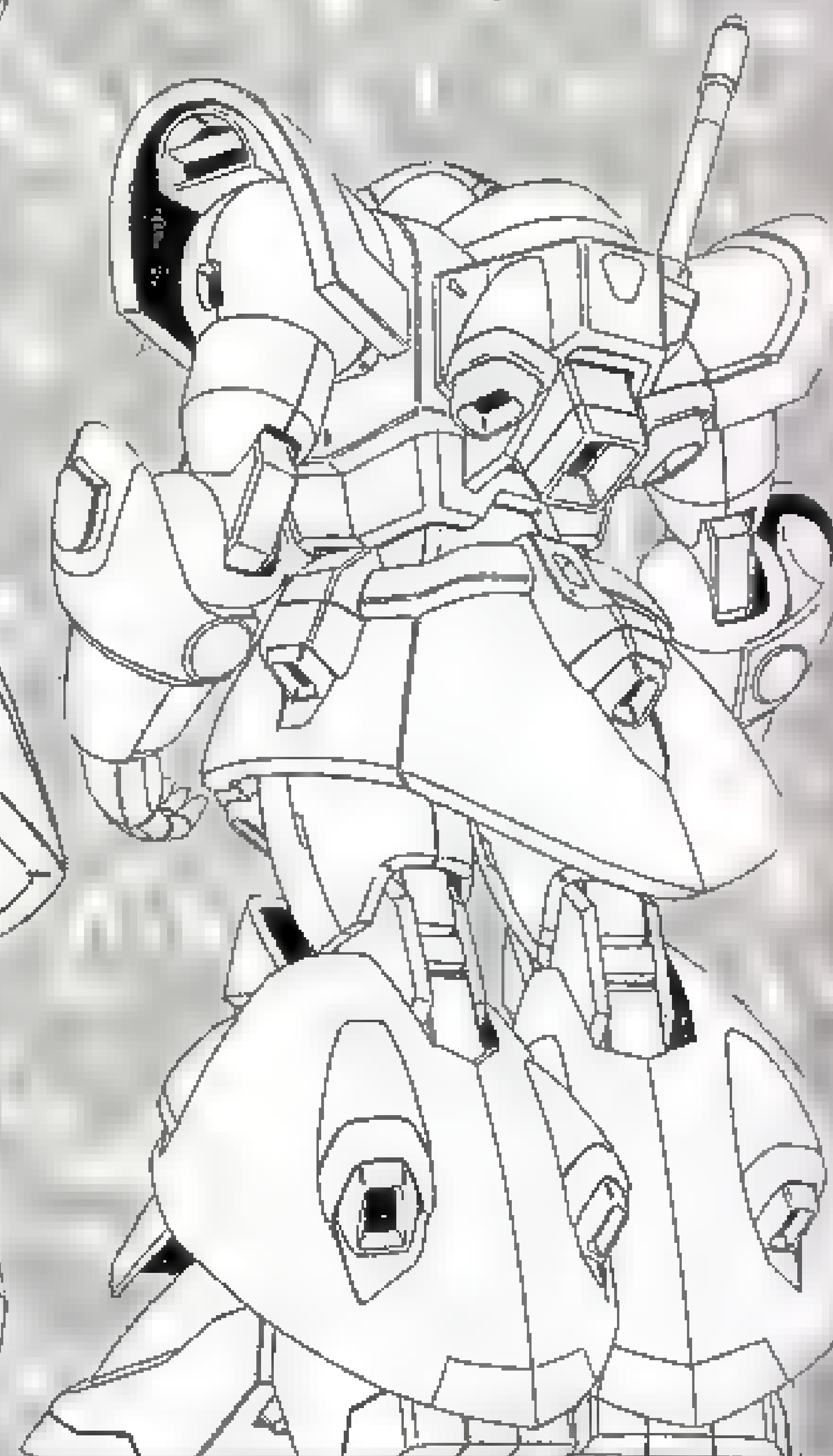


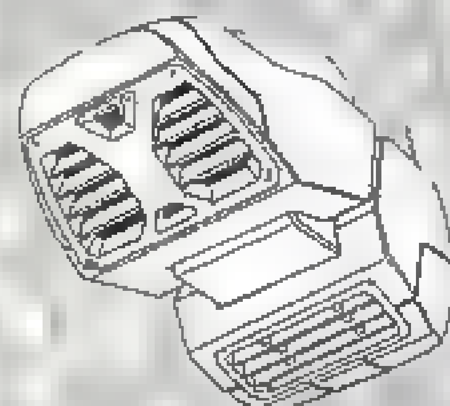










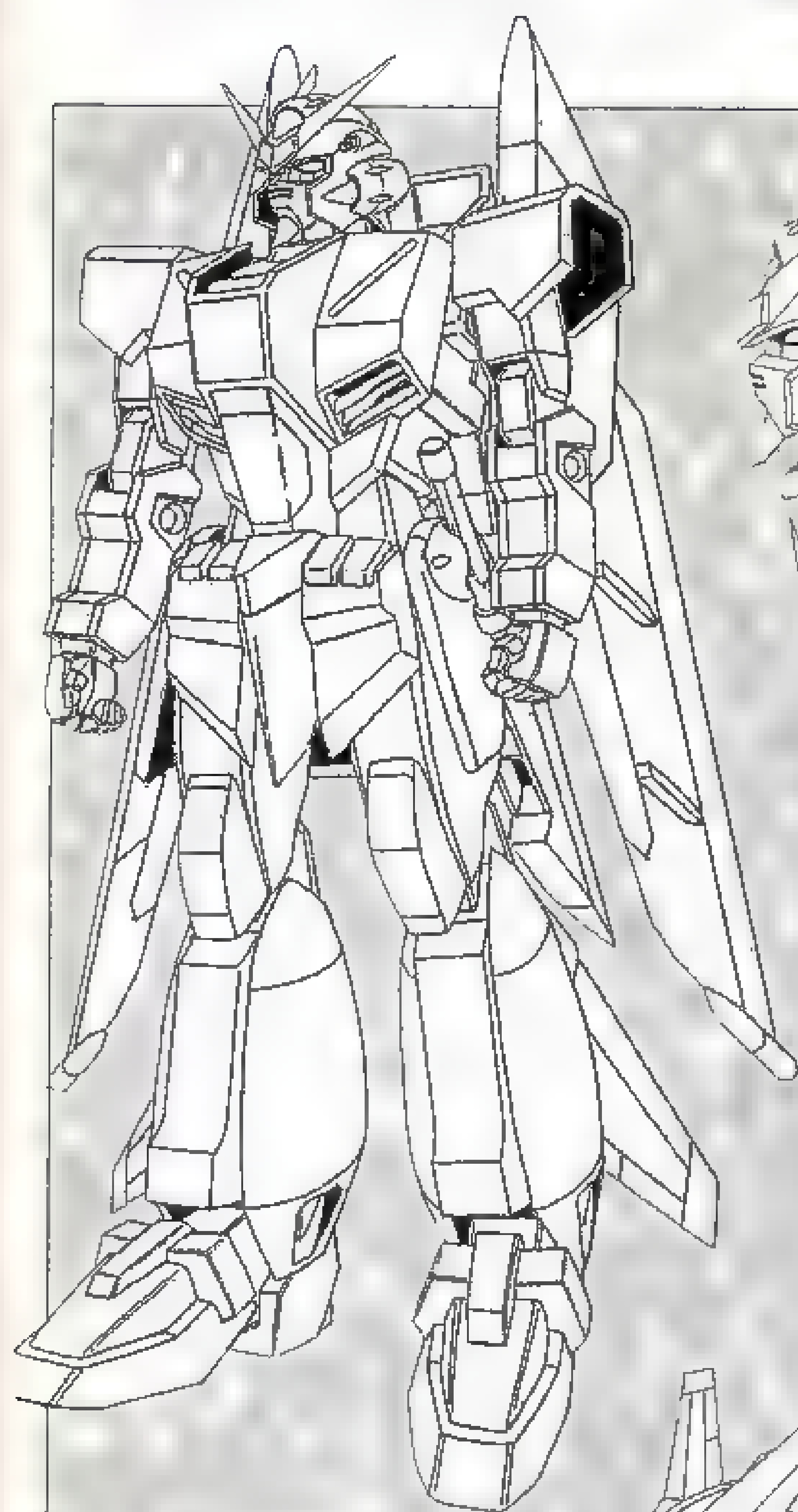


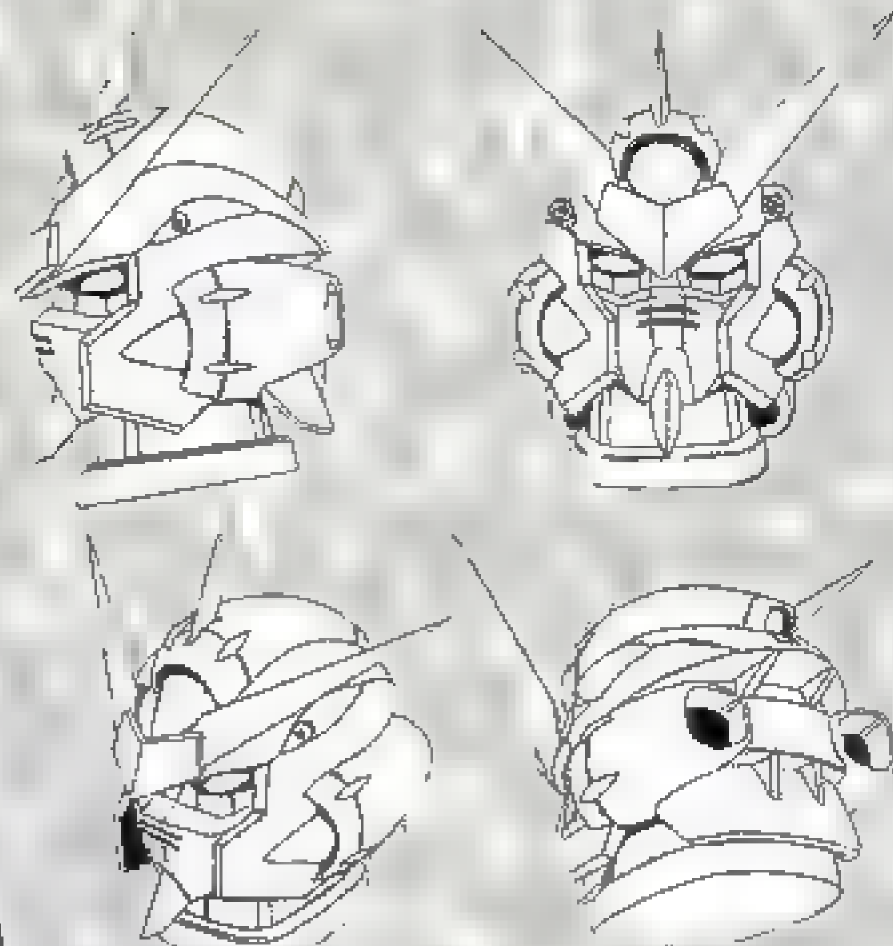
ZGMF-XX09T SPEC

全高:17.46m／本体重量: 79.44t／武装:MMI-GAU25A 20mmCIWS×2、MX2351《ソリドゥス フルゴール》ビームシールド発生装置×2、JP536X ギガランチャーDR1マルチプレックス、MA-X848HD 強化型ビームサーベル、G14X31Z スクリーニングニンバス／ウィザードパック:EX-EZ1200 イージーウィザード／パイロット名:ヒルダ・ハーケン、ヘルベルト・フォン・ラインハルト、マーズ・シメオン

MVF-M11C
ムラサメ

オーブの次期主力量産型MS。大気圏内で"戦闘機としても"運用できる可変機である。オーブは島嶼国家であるため、戦力には航空能力が必然的に要求される。自主独立の中立国のMSとして必要充分なスペックを持ち、パイロットの技量によってはザフトのセカンドステージMSや連合の特務MSにも対抗できる。





空対空ミサイル「ハヤテ」

ビームライフル「イカヅチ」

コクピットハッチ

ライフル／サーベルホルダー

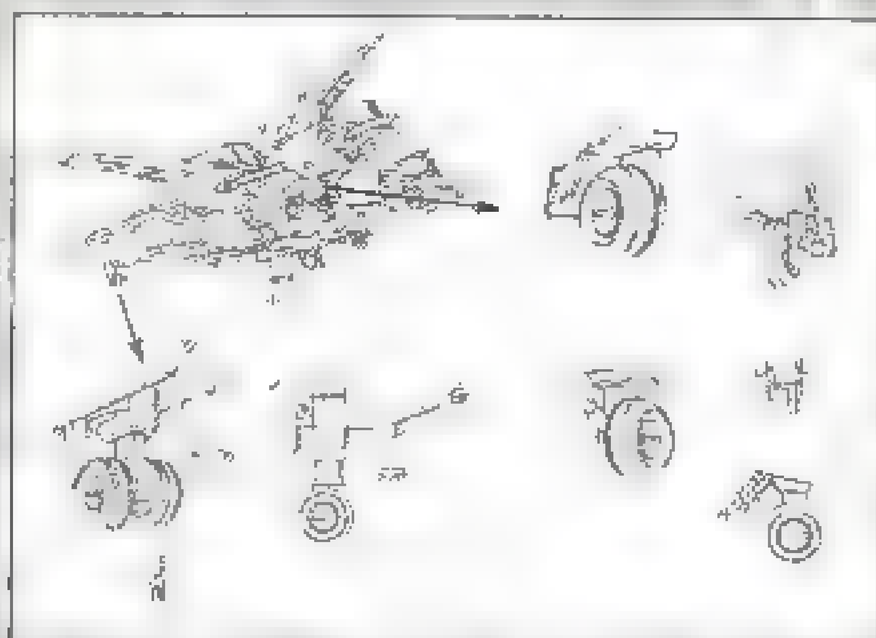
ビームサーベル

対ビームシールド

MA形態

背部スタビレーター

MA形態



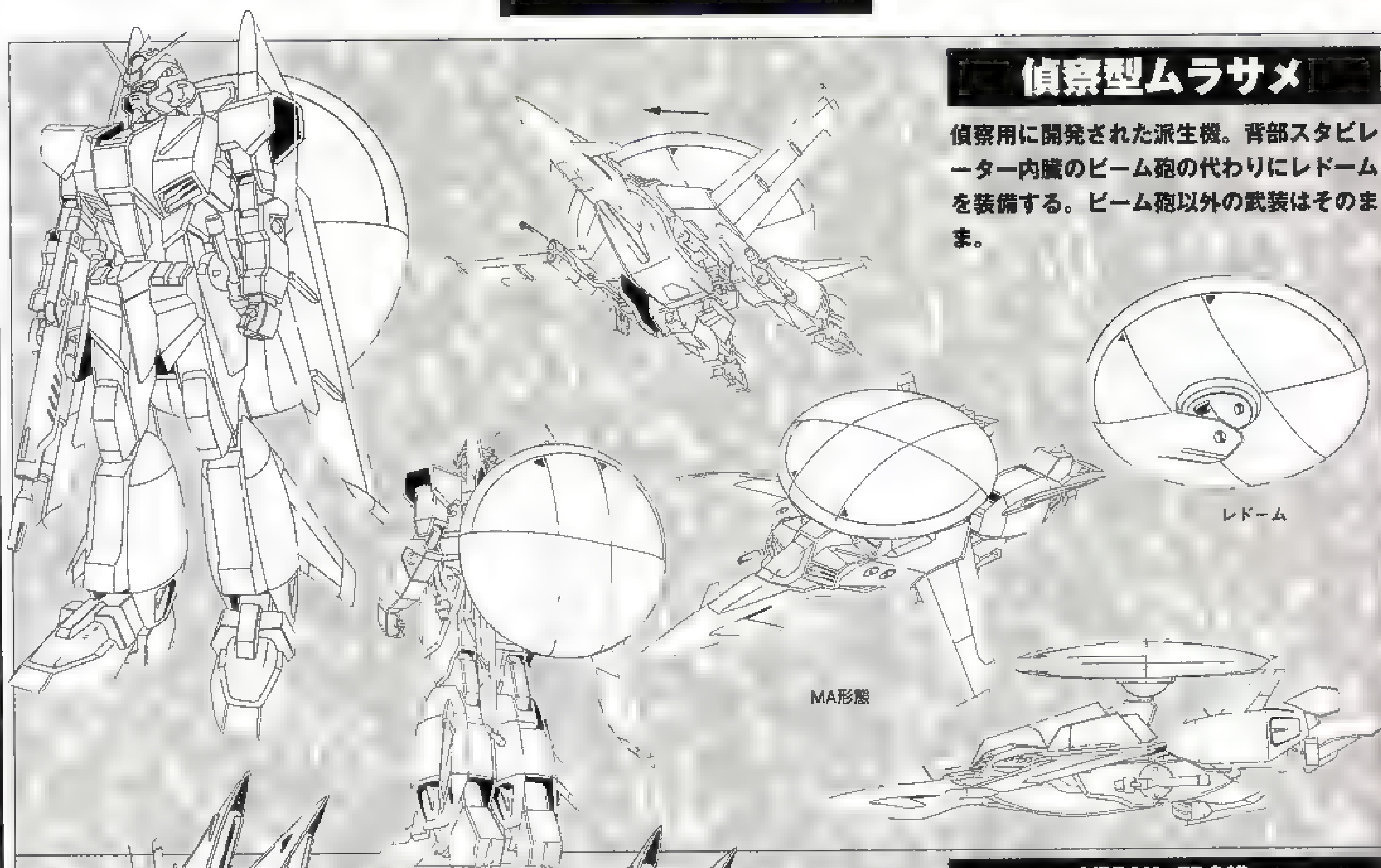
ランディングギア

MVF-M11C SPEC

全高:17.82m／本体重量:46.88t／武装:M2M5D 12.5mm自動近接防御火器×6、72式高エネルギービーム砲、66A式空対空ミサイル《ハヤテ》×4、72式改ビームライフル《イカヅチ》、70J式改ビームサーベル、対ビームシールド／パイロット名:アンドリュー・バルトフェルド、レドニル・キサカ、ババ一尉、イケヤ、ニシザワ、ゴウ、タキト・ハヤ・オシダリ、他

偵察型ムラサメ

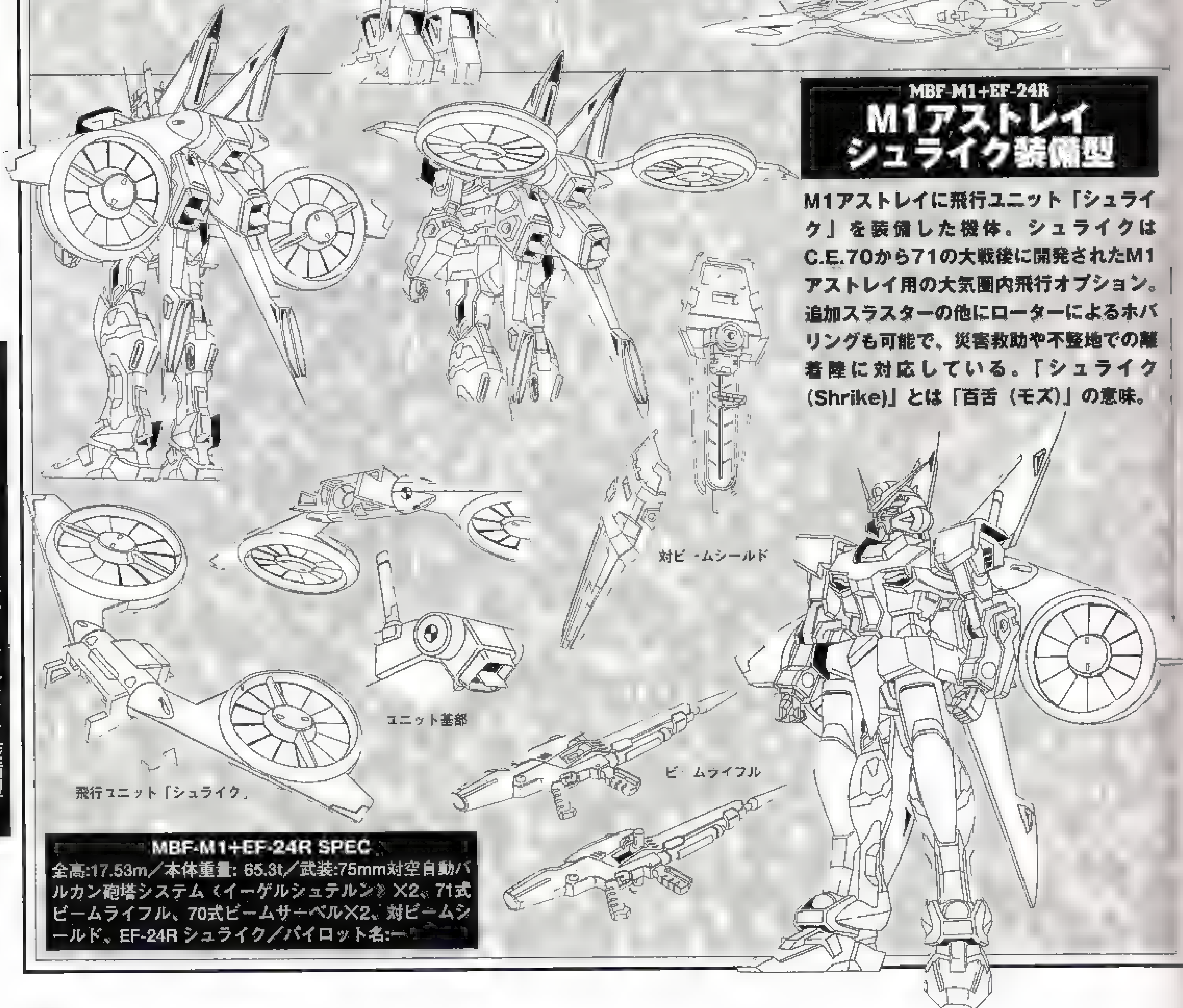
偵察用に開発された派生機。背部スタビレーター内臓のビーム砲の代わりにレドームを装備する。ビーム砲以外の武装はそのまま。



MBF-M1+EF-24R

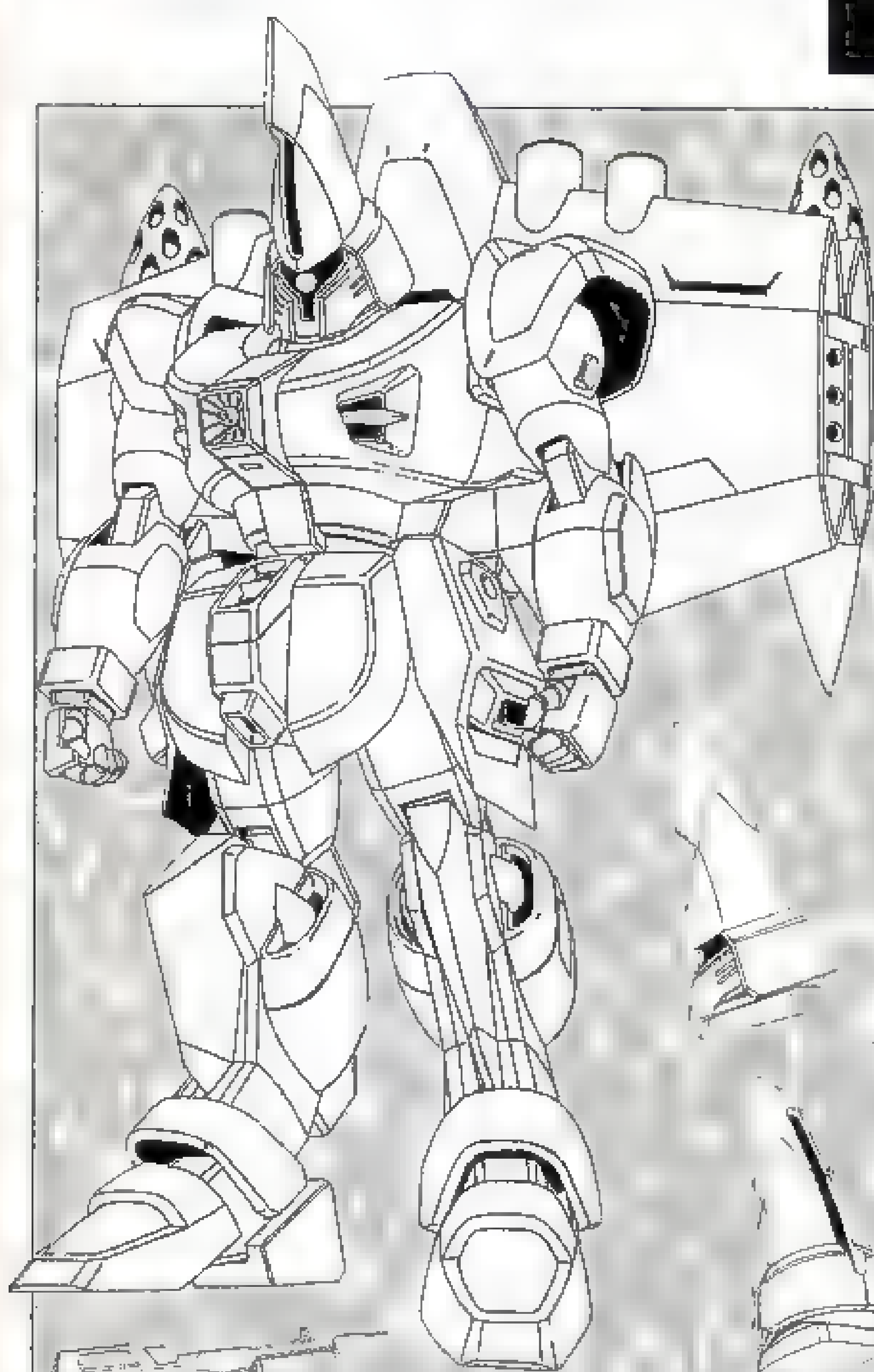
M1アストレイ シュライク装備型

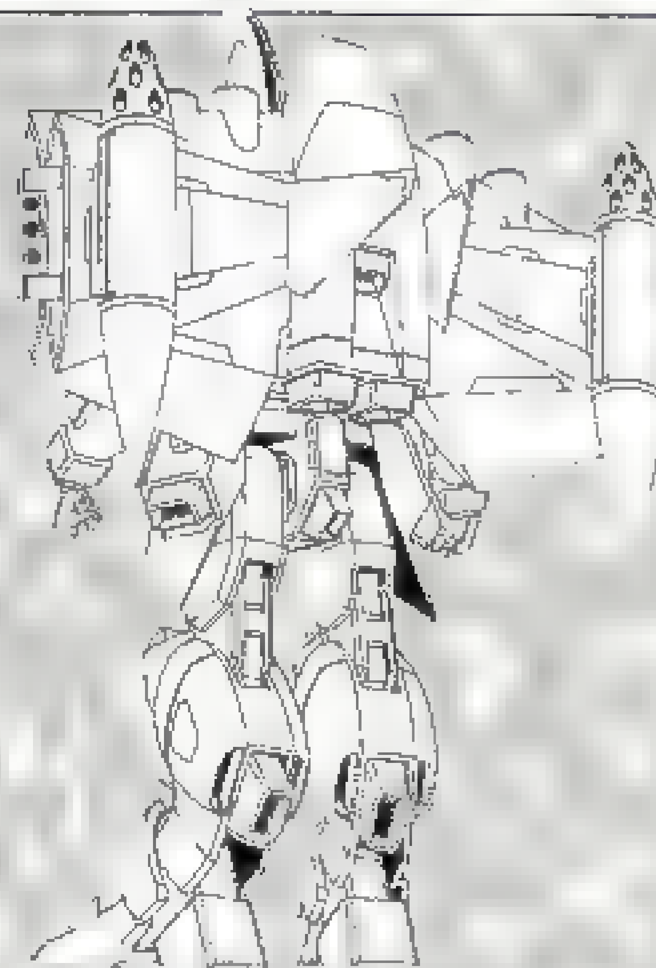
M1アストレイに飛行ユニット「シュライク」を装備した機体。シュライクはC.E.70から71の大戦後に開発されたM1アストレイ用の大気圏内飛行オプション。追加スラスターの他にローターによるホバリングも可能で、災害救助や不整地での離着陸に対応している。「シュライク(Shrike)」とは「百舌(モズ)」の意味。



MBF-M1+EF-24R SPEC

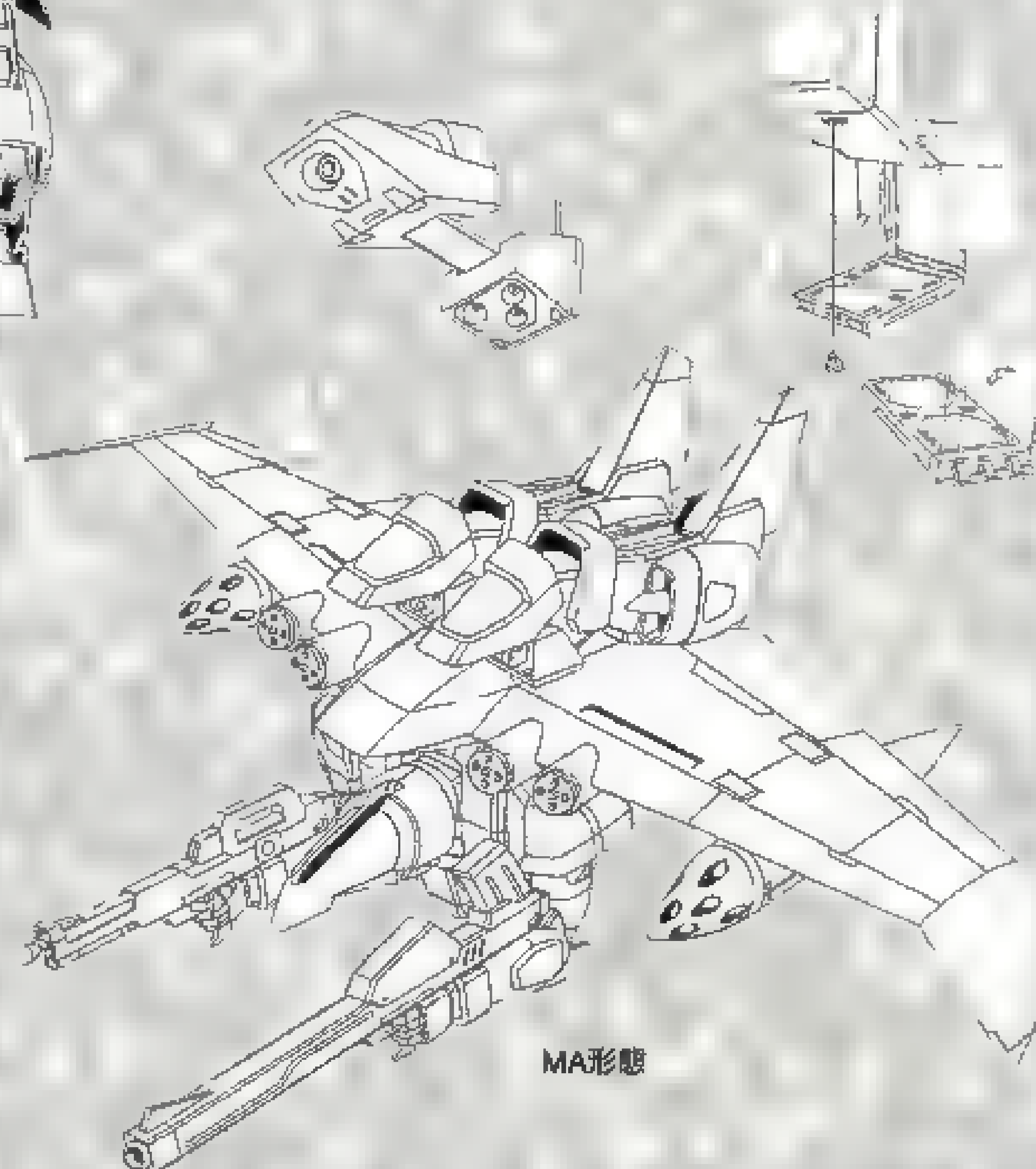
全高:17.53m/本体重量:65.3t/武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、71式ビームライフル、70式ビームサーベル×2、対ビームシールド、EF-24R シュライク/パイロット名:一般兵



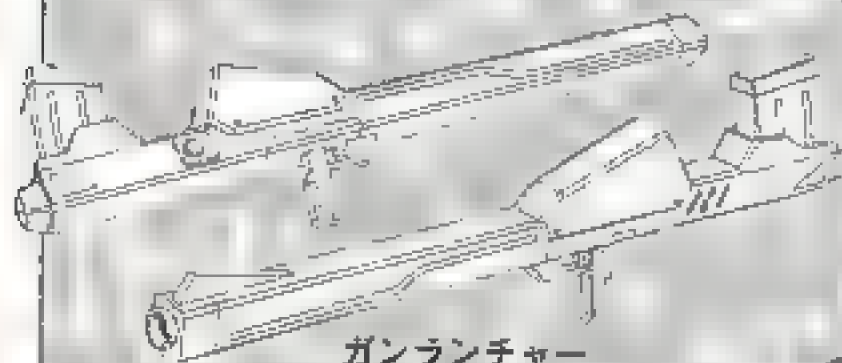


AMA-953
バビ

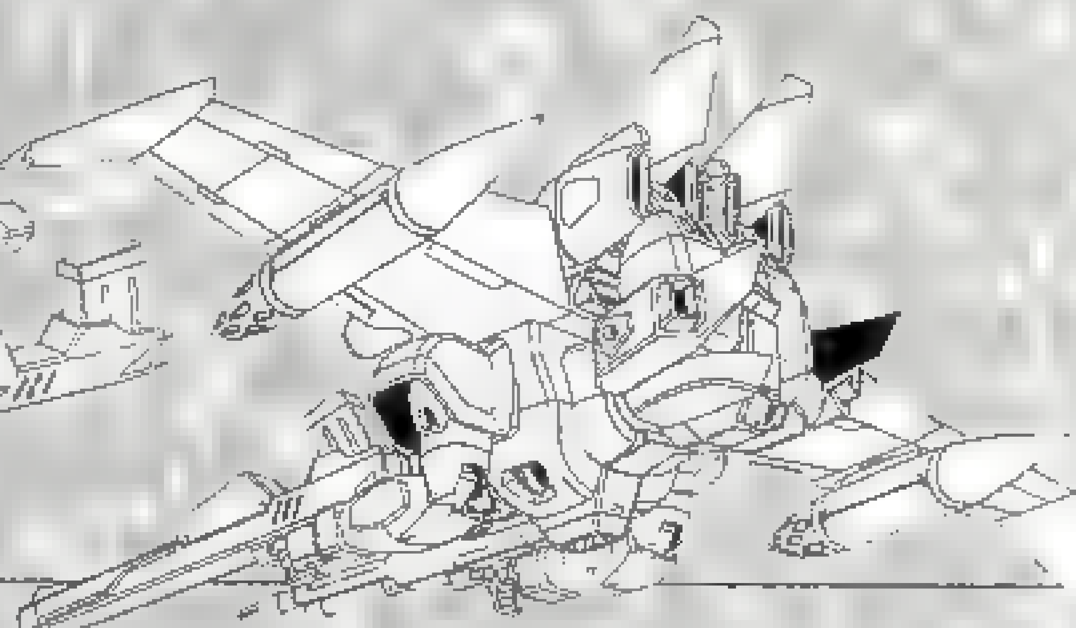
ディンの後継機として開発されたザフトの空中戦用量産型MS。折り畳み式の主翼と空力特性の高い頭部形状が特徴で、加速性能もディンを上回る。爆撃・支援などを主任務としていた。



MA形態



ビームライフル



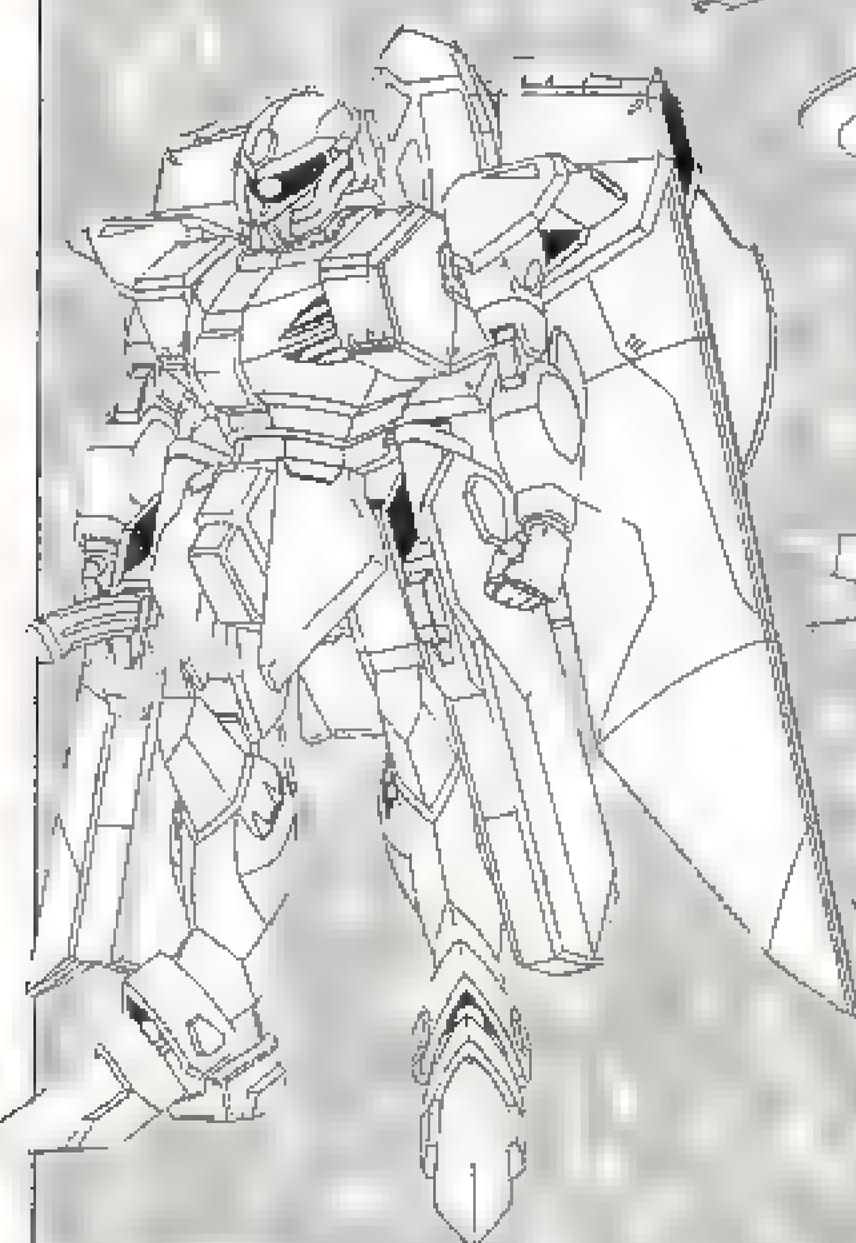
ガンランチャー

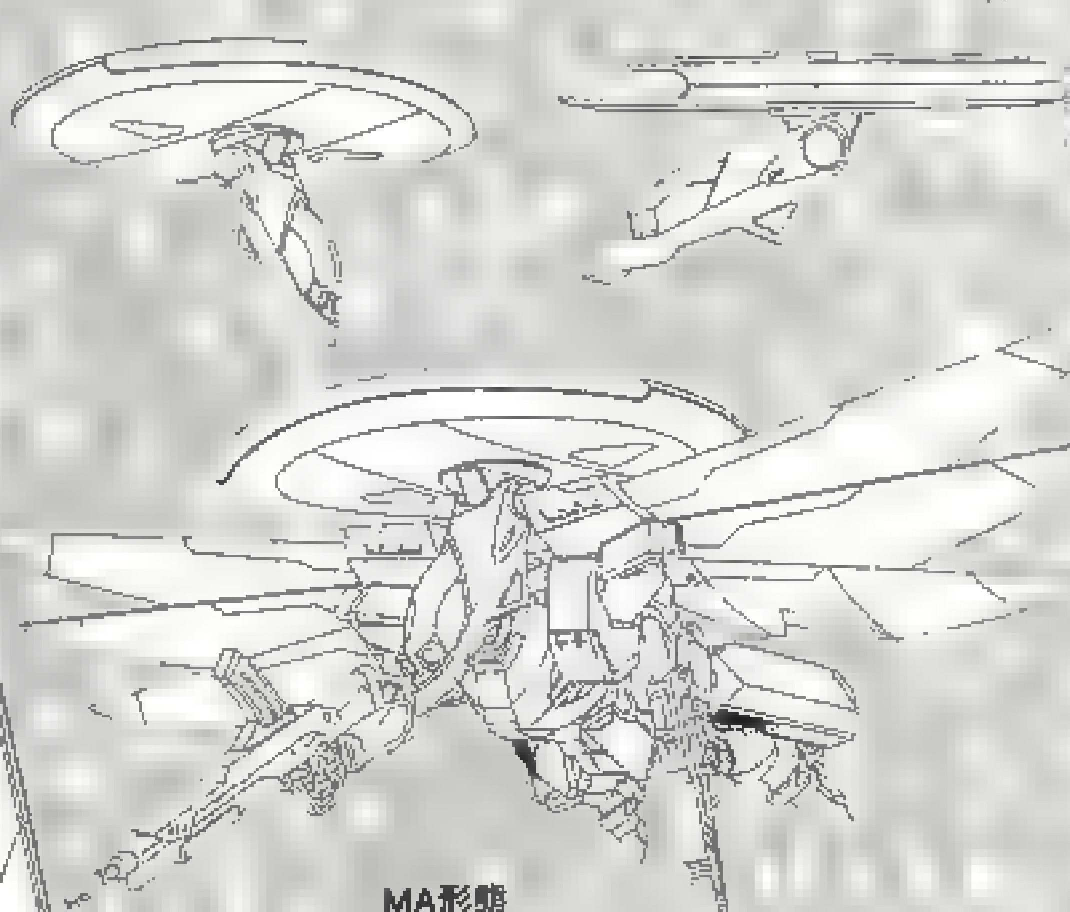
AMA-953 SPEC

全高:19.84m／本体重量:65.75t／武装:・MGX-2237 アルドール複相ビーム砲、MMI-GAU2436 22.5mm4銃身機関砲×4、QFJ91 12連装航空ミサイルランチャー×2、MA-M343 ビームライフル、MMI-M182 航空ガンランチャー／パイロット名:-

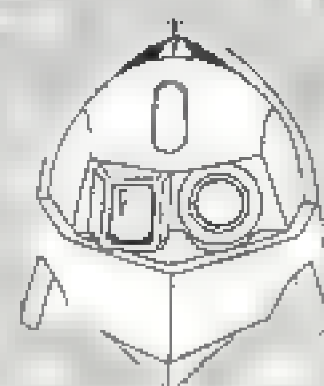
AMRF-101C
AWACSディン

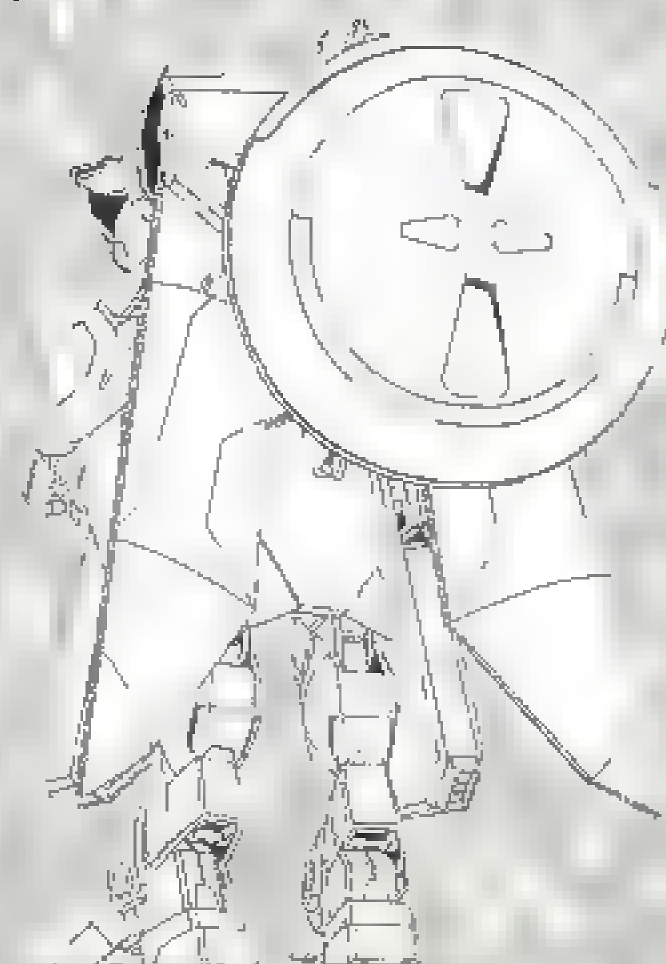
ディンのAWACS仕様機。哨戒や索敵、空中からの戦況監視を主な任務とする。フェイスガードにレドームを増設し、ミサイルランチャーを投光機に換装。ソナーも増設され水中探索も可能となっている。





MA形態





AMRF-101C SPEC

全高:18.93m／本体重量:39.5t／武装:MMI-M7S 76mm重突撃機銃、MMI-M1001 90mm対空散弾銃、6連装多目的ランチャー×4／パイロット名:-

ZGMF-601R ゲイツR

ゲイツの改装機。（Rはreinforce＝強化する）の意味。小型のレールガンの装備と盾の更新、エクテンショナル・アレスターのオミット以外はゲイツとほぼ同じである。

レールガン「ポルクスIV」

複合兵装防盾システム

ZGMF-601R SPEC

全高:20.24m／本体重量:77.3t／武装:MA-M21G ビームライフル、MA-MV05 複合兵装防盾システム、MMI-GAU2〈ピクウス〉76mm近接防御機関砲×2、MMI-M20S〈ポルクスIV〉レールガン×2／パイロット名:－

TFA-4DE ガズウート

ザウートをベースにキャノンがビーム砲に、マニピュレーターは3連装軽砲に換装され、大型ミサイルが両腕に装備されている。

TFA-4DE SPEC

全高:18.00m／本体重量: 81.71t／武装:フルカ2連装ビーム砲×2、MMI-M19 14mm2連装近接防御機関砲×2、MMI-M70 トリウィム3連装軽砲×2、ファルコーネSSM 地対地・対艦ミサイル×4／パイロット名:－

ZGMF-1017M2 ジン ハイマニューバ2型

加速性や航続距離ではなく、近接戦闘での機動性を重視したジンの改装機。ユニウスセブンを地球に落としたテログループも使用していた。

斬機刀

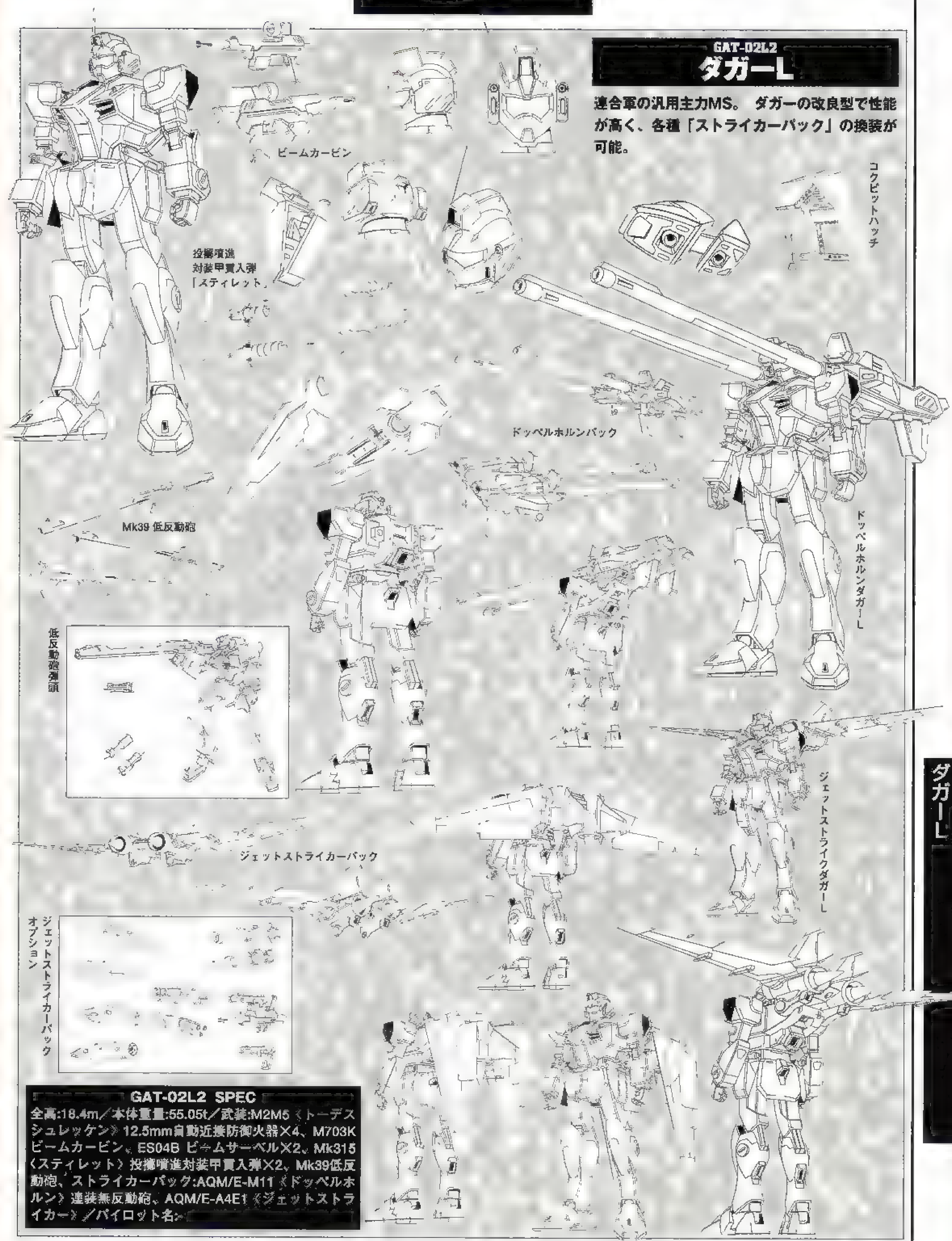
対ビームシールド

ZGMF-1017M2 SPEC

全高:20.22m／本体重量: 79.2t／武装:MMI-M636K ビームカービン、MA-M92 斬機刀、対ビームシールド／パイロット名:サトー、他

式典用ジン

ジンに式典用の装飾を施した機体。銃もサーベルも実戦用ではない。

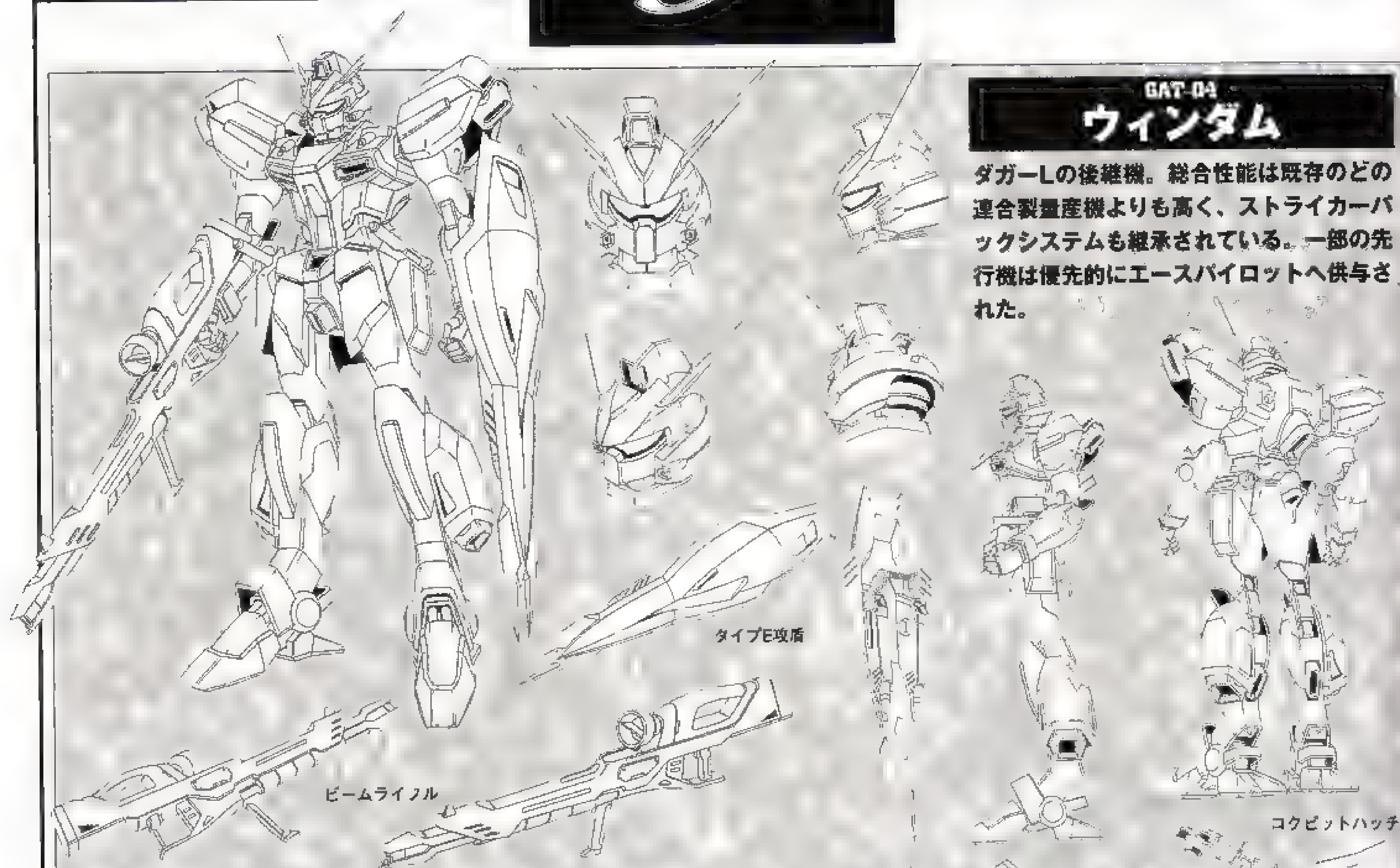


GAT-02L2
ダガーL

連合軍の汎用主力MS。 ダガーの改良型で性能が高く、各種「ストライカーパック」の換装が可能。

GAT-02L2 SPEC

全高:18.4m／本体重量:55.05t／武装:M2M5《トーデスシュレッケン》12.5mm自動近接防御火器×4、M703Kビームカービン、ES04B ビームサーベル×2、Mk315〈スティレット〉投擲噴進対装甲貫入弾×2、Mk39低反動砲、ストライカーパック:AQM/E-M11《ドッペルホルン》連装無反動砲、AQM/E-A4E1《ジェットストライカー》／パイロット名:



GAT-04 ウィンダム

ダガーLの後継機。総合性能は既存のどの連合製量産機よりも高く、ストライカーパックシステムも継承されている。一部の先行機は優先的にエースパイロットへ供与された。



TS-MA4F エグザス

連合軍の最新鋭戦闘機型MA。MSに匹敵する機動性を持つ。改良型ガンバレルによるオールレンジ攻撃が可能。

TS-MA4F SPEC

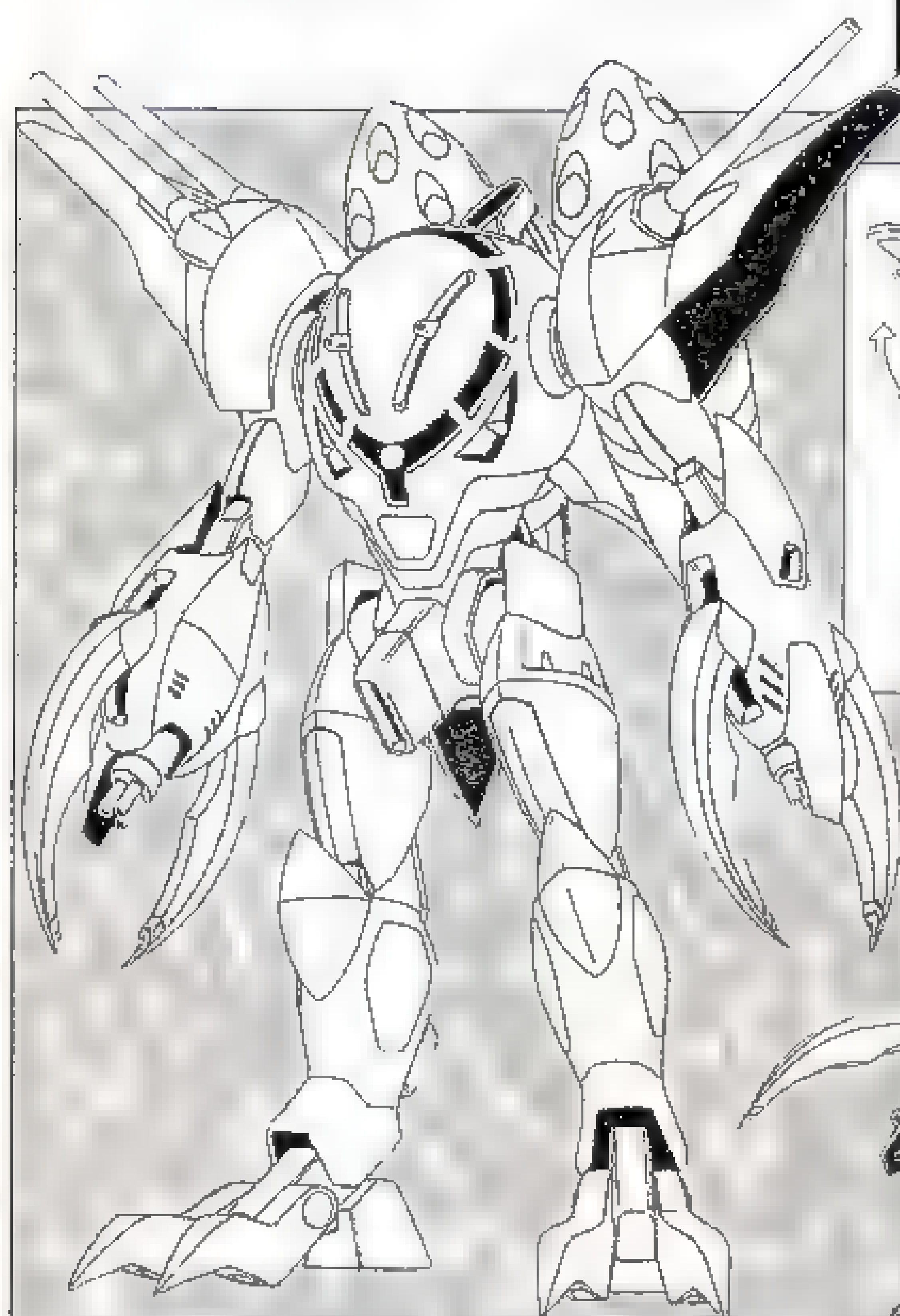
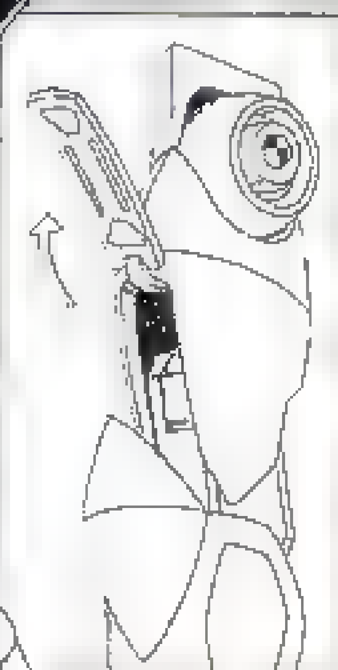
全長:20.11m／本体重量:45.39t／武装:MAU-M3 2連装リニアガン、GAU-M2S 38.5mm機関砲、M54アーチャー4連装ミサイルランチャー、ガンバレルM16M-D4×4(GAU-868L2 2連装ビーム砲)、(DE-RXM91Cフィールドエッジ《ホーニッドムーン》)／パイロット名:ネオ・ロアノーク、モーガン・シェバリエ

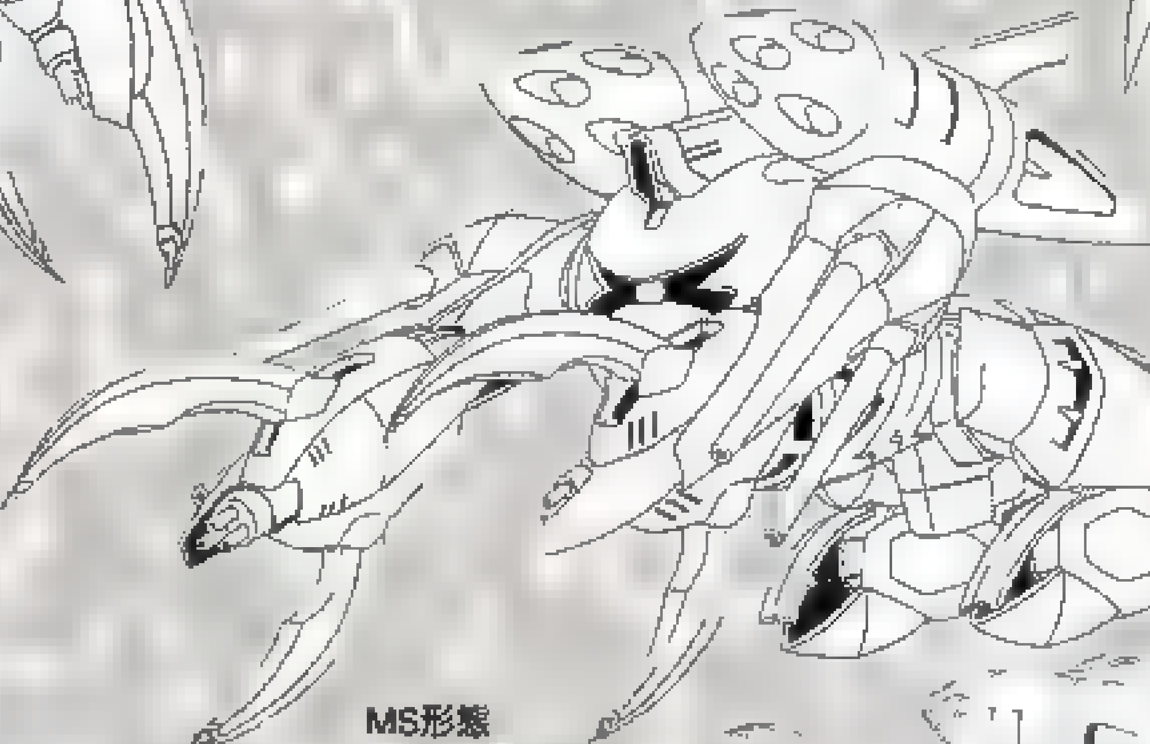
GAT-04 SPEC

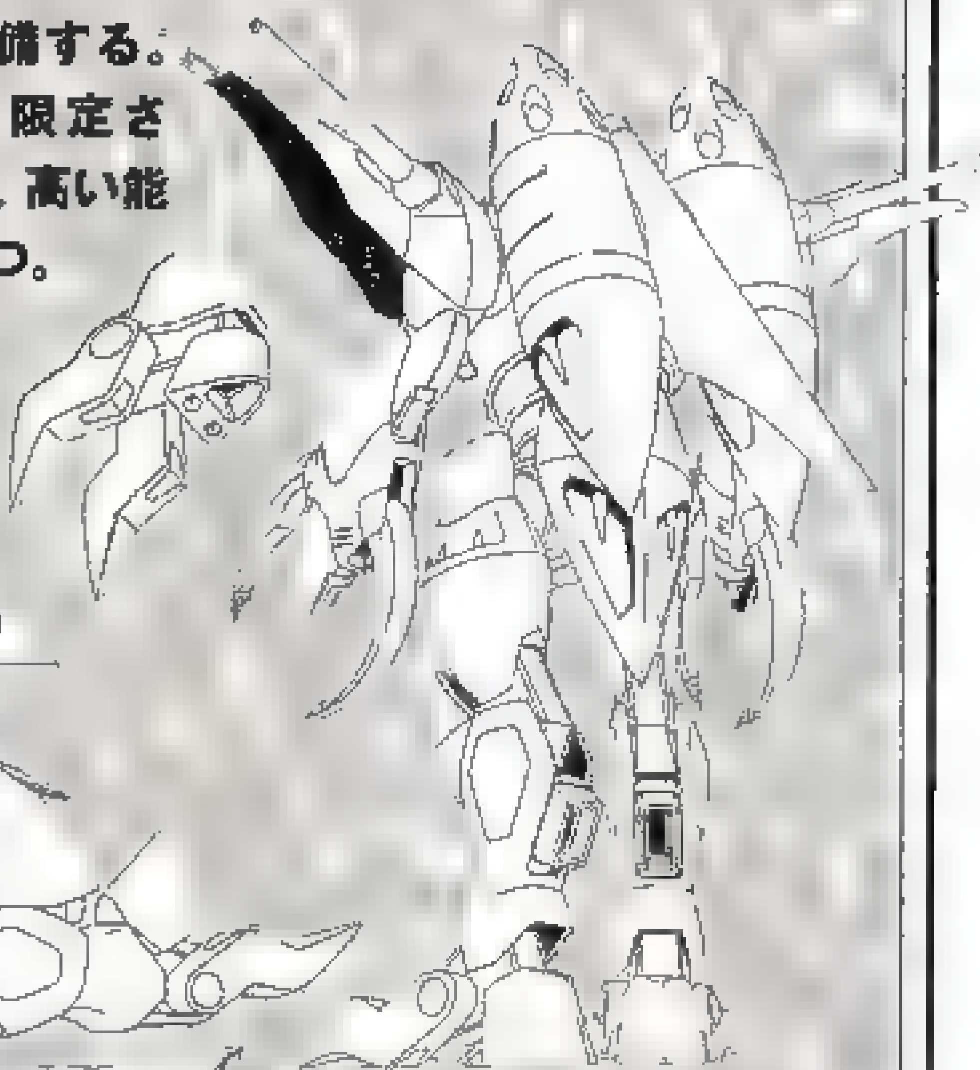
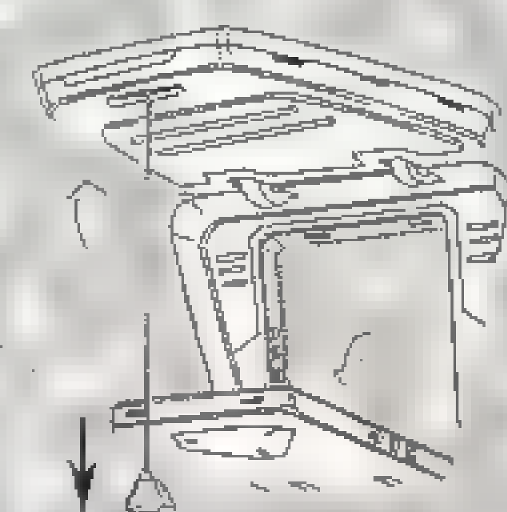
全高:18.67m／本体重量:58.20t／武装:M2M5《トーデスシュレッケン》12.5mm自動近接防御火器×4、ES04B ビームサーベル×2、Mk315《スティレット》投擲噴進対装甲貫入弾×2、M9409L ビームライフル、A52 攻盾タイプE、(Mk438/B 2連装多目的ミサイル《ヴュルガー》SA10)／ジェットストライカーオプション:Mk1323 無誘導ロケット弾ポッド、空対地ミサイル ドラッヘASM、Mk438 3連装ヴュルガー空対空ミサイルポッド、プロペラントタンク／パイロット名:ネオ・ロアノーク、他

UMF/SSO-3
アッシュ

ザフトの最新鋭水陸両用MS。特殊支援を目的とし、格闘用ビームクローや各種の固定武装を数多く装備する。運用は限定されるが、高い能力を持つ。

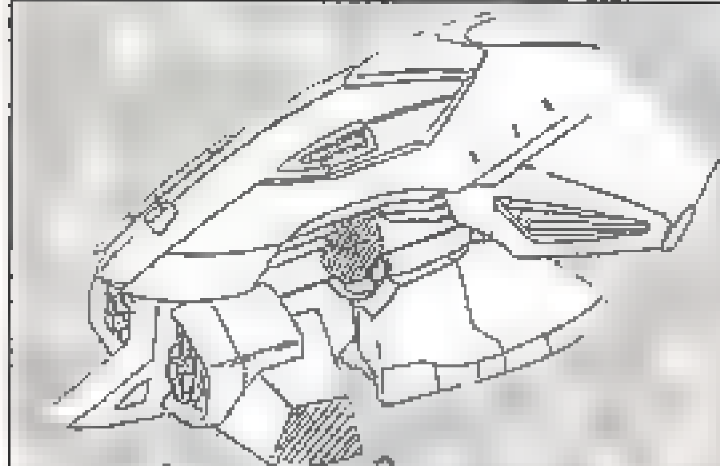
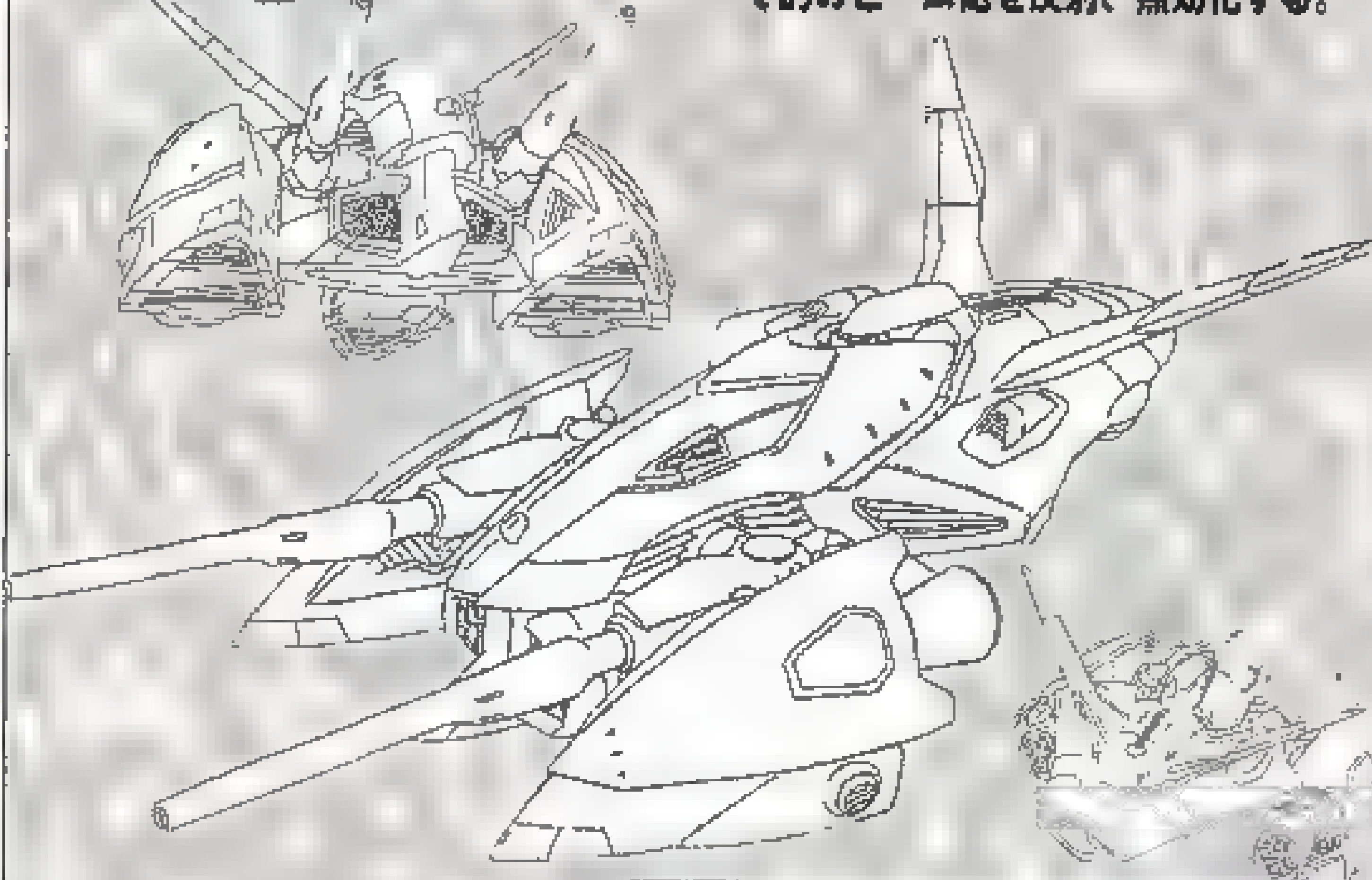



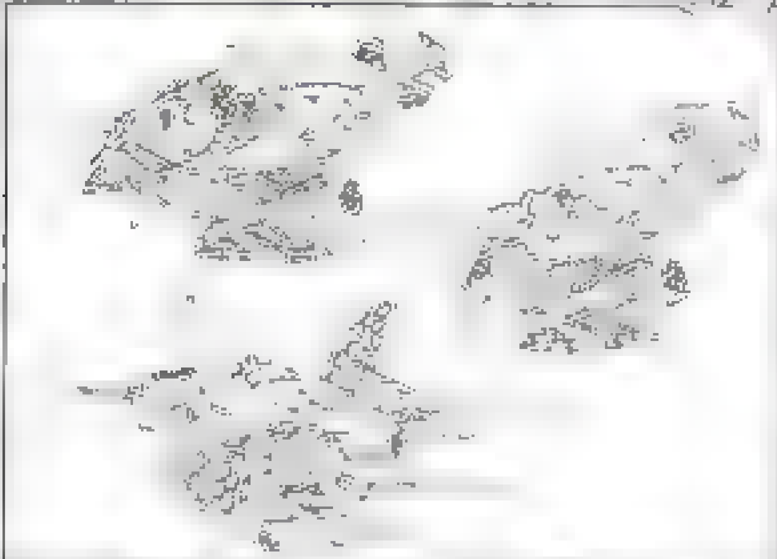



UMF/SSO-3 SPEC
全高:20.65m/本体重量:50.59t/武装:GMF22SX試製推進器複合型多目的ミサイルランチャー×2、MA-M1217R 高エネルギービーム砲×4、PJP3式2連装フォノンメーザー砲、M47 23mm2連装機関砲×2、MX-RQB505 ビームクロウ×2/パイロット名:-

TS-MB1B
ユークリッド

連合軍の量産型巨大MA。次期主力兵器となる予定であったらしい。近接格闘用兵装は皆無。陽電子リフレクターで的のビーム砲を反射、無効化する。

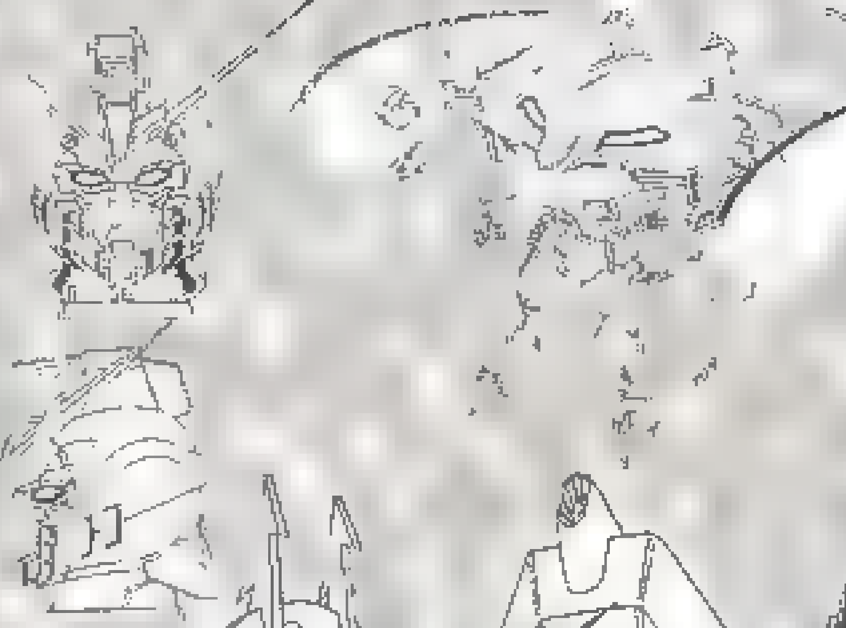
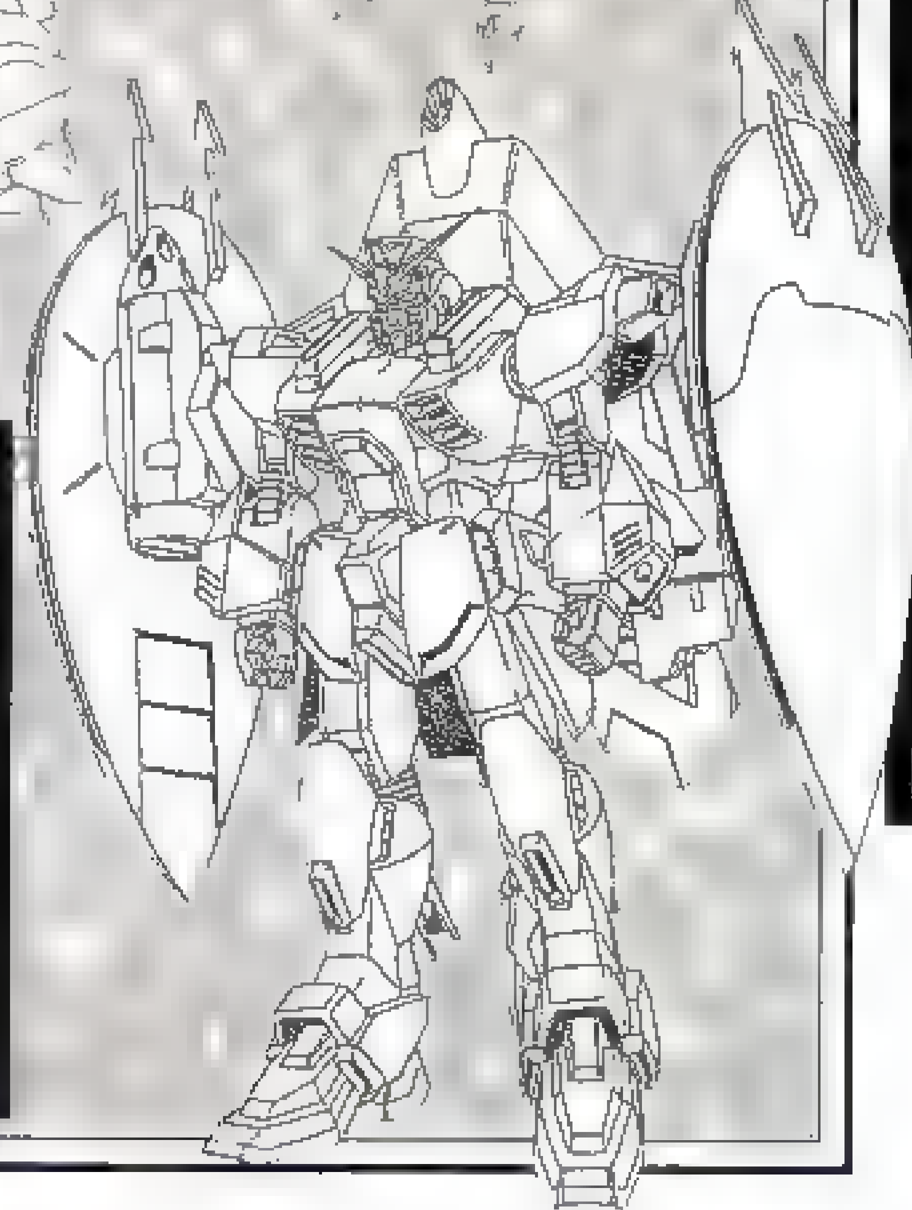





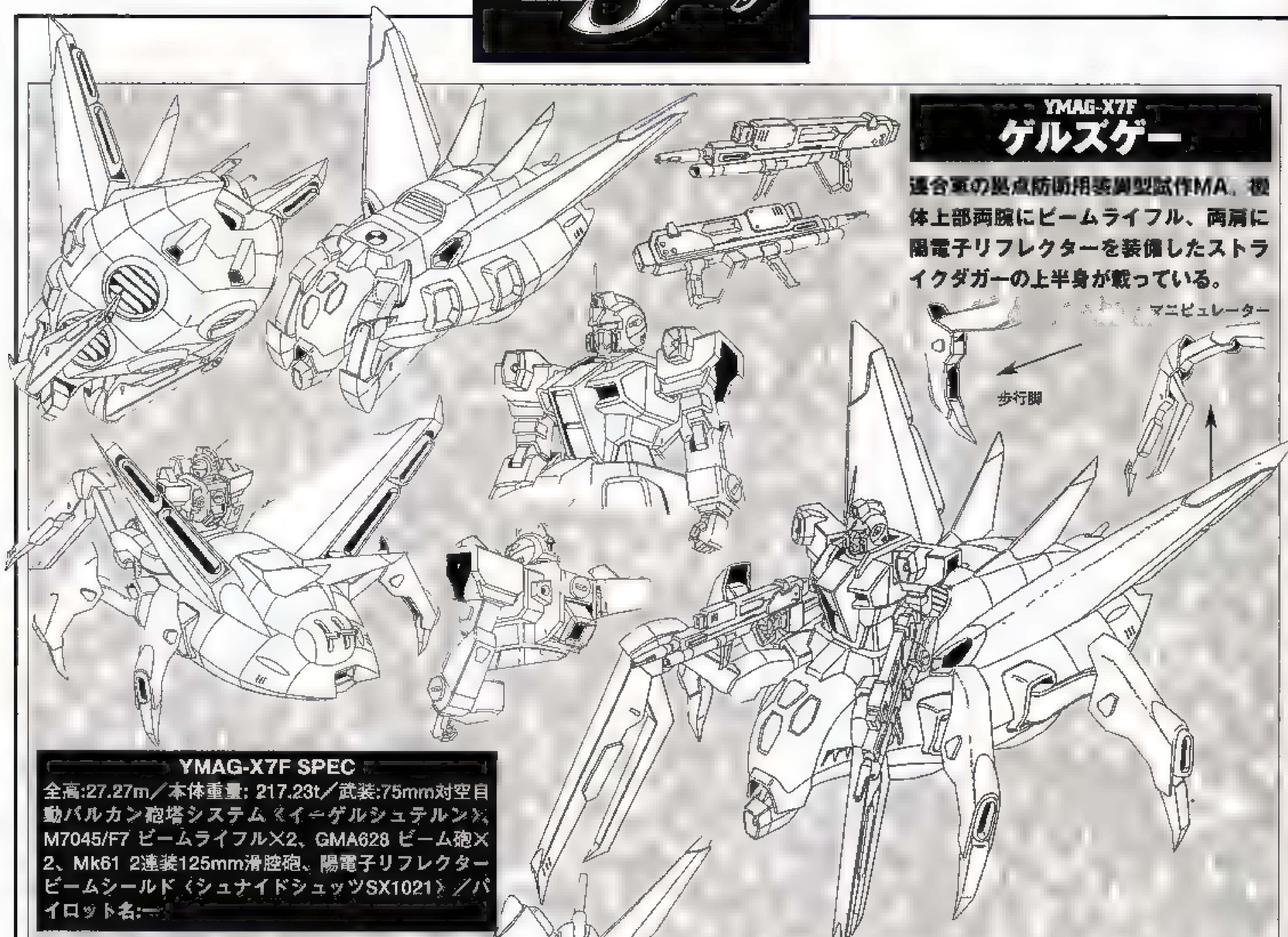
TS-MB1B SPEC
全長:54.08m/全高:23.26m/武装:M551 52mm 7連装ガトリング機関砲×2、高エネルギービーム砲 M464 デグチャレフ×4、シュナイドシュッツ SX1021/パイロット名:-

GAT-707E
フォビドゥンヴォーテクス

フォビドゥン・ブルーを改良した連合軍の量産型MS。耐圧性が向上し潜水可能時間も延長されている。ヘブンズベース戦に相当数が投入された。

GAT-707E SPEC
全高:17.5m/本体重量:85.2t/武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×2、115mm機関砲《アルムフォイヤー》×2、スーパーキャビテーティング魚雷キャニスターポッド×2、フォノンメーザー砲、トライデント、エネルギー偏向装甲《ゲシュマイディッヒ・パンツァー》/パイロット名:-



YMAG-X7F ゲルズゲー

連合軍の拠点防衛用装脚型試作MA。機体上部両腕にビームライフル、両肩に陽電子リフレクターを装備したストライクダガーの上半身が載っている。

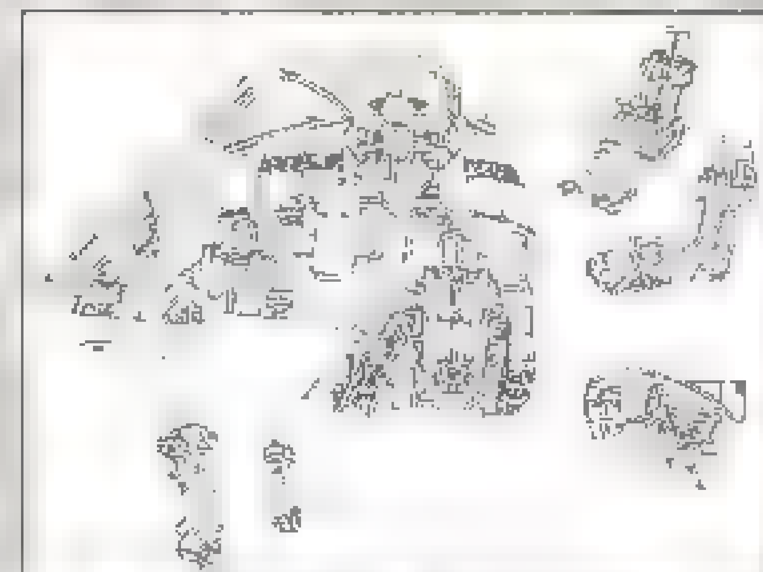
YMAG-X7F SPEC

全高:27.27m／本体重量: 217.23t／武装:75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》、M7045/F7 ビームライフル×2、GMA628 ビーム砲×2、Mk61 2連装125mm滑腔砲、陽電子リフレクタービームシールド《シュナイドシュッツSX1021》／パイロット名:—

YMAF-X6BD ザムザザー

連合軍が開発した試作型MA。巨体ながら機動性は高く、単騎で全方位に攻撃可能な移動要塞。3基の陽電子リフレクターで戦艦の攻撃をも無効化できる。ただし、操縦には機長・操縦手・砲手の三人が必要である。





YMAF-X6BD SPEC

全高:47.13m／本体重量:526.45t／武装:複列位相エネルギー砲《M534 ガムザートフ》×4、GAU111 単装砲×4、75mm対空自動バルカン砲塔システム《イーゲルシュテルン》×16、Mk79 低圧砲×4、超振動クラッシャー《XM518 ヴァシリエフ》×4、陽電子リフレクタービームシールド《シュナイドシュッツSX1021》／パイロット名:—

第二形態／ブースター装備 113
RX-121-2 ガンダムTR-1[ヘイズル] 予備機 110
RX-121-2 ガンダムTR-1[ヘイズル2号機] 111
RX-121-2A
ガンダムTR-1[アドバンスド・ヘイズル] 113
YRMS-106 ハイザック先行試作型 115
YRMS-106+BLB5X
バイザックTR-2[ビグウィグ] 115
ジム・クゥエル 110

ガンダム・ザ・オリジン

MS-01 118
MS-02 118
MS-03 118
MS-04 プロトタイプザク 117
MS-06 ザク 117
MS-07B グフ 117
MSM-04 アッガイ 118
MSM-07 ズゴック 117
RGM-79 ジム 117
RGM-79 ジム（キャノン砲装備） 117
RX-75 ガンタンク 116
RX-77-01 ガンキャノン 116
RX-78-01 ガンダム01号機 116
RX-78-02 ガンダム02号機 116
ガンキャノン[準備稿] 116

エコール・ド・シエル

TGM-79C ジム・カナール 118
TGM-79C ジム・カナール宇宙用 118

MSV

EMS-05 アッグ 123
FA-78-1 フルアーマーガンダム 120
MS-06D ザク・デザートタイプ 121
MS-06E ザク強行偵察型 121、144
MS-06E-3 ザクフリッパー 121
MS-06FS ザクII（ガルマ・ザビ中将専用機） 121
MS-06K ザク・キャノン 121、144
MS-06M ザク・マリンタイプ 121、144
MS-06R-1A
高機動型ザク（黒い三連星専用機） 121
MS-06R-2
高機動型ザク（ジョニー・ライデン少佐専用機） 121
MS-06S ザクII（ドズル・ザビ中将専用機） 121
MS-06V ザクタンク 121、144
MS-06W 一般作業用ザク 121
MS-06Z サイコミュ試験用ザク 122
MS-07B グフ（マ・クベ大佐専用機） 122
MS-07C-3 グフ重装改 122
MS-07C-5 グフ試作実験機 122
MS-07H グフ飛行（試験）型 122、146
MS-07H-4 グフ飛行型 122
MS-14B 高機動型ゲルググ 123
MS-14C ゲルググキャノン 122
MSM-04G ジュアッグ 123
MSM-04N アッグガイ 123
MSM-08 ゾゴック 123
MSN-02 ジオング（完成機） 123
RGC-80 ジム・キャノン 120、148
RGM-79 ジム・ライトアーマー 120
RGM-79SC ジム・スナイパーカスタム 121、148
RMV-1 ガンタンクII 120、148
RX-77-3 ガンキャノン重装型 120、148
RX-77-4 ガンキャノンII 120
RX-78-1 プロトタイプガンダム 120
RX-78-3 G-3ガンダム 120
TGM-79 ジム・トレーナー 120
YMS-07 プロトタイプグフ 122
YMS-08A 高機動型試作機 122
YMS-09 プロトタイプドム 122
YMS-09D ドム・トロピカルテストタイプ 122

MS-X

FA-78-2 ヘビーガンダム 124
MS-10 ドワッジ（ペズン・ドワッジ） 124、146
MS-11 アクト・ザク 124、147
MS-12 ギガン 124、148
MS-13 ガッシャ 124、148
MS-17 ガルバルディα 124、147
スキウレ 124、145
バストライナー 124、144、145

Z-MSV

FA-178 フルアーマー・ガンダムMk-II 125、161
MSA-004K ネモIII 125、163
MSA-005K ガンキャノン・ディテクター 125、162
MSA-005S メタス改 125、162
MSA-099-2 リック・ディアスII（改） 125、161
MSF-007 ガンダムMk-III 125、162
MSR-00100 百式改 125、161
MSR-00100S 量産型百式改 125
MSZ-006-X1 プロトZガンダム 125、162
MSZ-006-X2 プロトZガンダム 125、162
MSZ-006-X3 プロトZガンダム 162
MSZ-007 量産型Zガンダム 125、161
MSZ-008 ZII（セッツー） 125、162
SE.DJ-1R ディジェSE-R 163

ZZ-MSV

MS-06DRC
デザートザク（ロンメルカスタム） 126
MS-14D ザザートゲルググ 126
RMS-188M ザクダイバー 126

C.C.A.MSV

AMS-119 ギラ・ドーガ（重武装仕様） 126
AMS-119S ギラ・ドーガ改 126
AMS-120X
ギラ・ドーガ（サイコミュ試験タイプ） 126
MSN-04II ナイチンゲール 127
NZ-222 サイコ・ドーガ 126
RGM-89S スターク・ジェガン 126
RGM-90 ジェガン重装改 126
RGZ-91B リ・ガズィ・カスタム 126
RX-93 νガンダム
（ダブル・フィン・ファンネル装備） 126
RX-93-ν-2 Hi-νガンダム 127
RX-93HWS νガンダム
（ヘビー・ウェポン・システム装備型） 126

M-MSV（大河原邦男コレクション）

FA-007GIII フルアーマーガンダムMk-III 128、208
FA-100S フルアーマー百式改 128、208
FA-78-3 フルアーマー3号機 129
HFA-78-3 重装フルアーマー3号機 128
MRX-007 プロトタイプサイコ・ガンダム 128、208
MRX-011 量産型サイコ・ガンダム 128、208
MS-04 プロトタイプザク 128、207
MS-06R-3S
高機動型ザク（ゲルググ先行試作型） 128、208
MSK-100S 陸戦用百式改 128、209
MSM-02 水中実験機 128、207
MSM-03-1 プロトタイプゴッグ 128、207
MSZ-009 プロトタイプZZガンダム 129、209
MSZ-013 量産型ZZガンダム 129、209
RAG-79 アクア・GM 127、206
RAG-79-G1 水中型ガンダム 127、206
RGM-79 陸戦用ジム 127、207
RGM-79SP デザート・ジム 127、207
RX-098 プロトタイプリック・ディアス 128、208
RX-77-1A ガンキャノンA 127、207
RX-78-4 ガンダム4号機 127、206
RX-78-5 ガンダム5号機 127、206
RX-78-6 ガンダム6号機 127、206
RX-78-7 ガンダム7号機 127、206
RX-81ST RX-81スタンダード 129、209
RX-81LA RX-81ライトアーマー 129、209
RX-94 量産型νガンダム 129、209

閃光のハサウェイ

FD-03 グスタフ・カール 130
Me02R メッサー 130
RX-104FF ペーネロペー 130
RX-105 Ξガンダム 130

機動戦士ガンダム SEED／DESTINY／MSV

CAT1-X1/3 ハイペリオンガンダム 133
CAT1-X2/3 ハイペリオンガンダム2号機 133
GAT-01A1 105ダガー 132
GAT-01A1+AQM/E-X04 ガンバレルダガー 132
GAT-01D ロングダガー フォルテストラ装備 132
GAT-706S ディープフォビドゥン 132
GAT-A01/E2 バスターダガー 132
GAT-01D ロングダガー 132
MBF-P01
ガンダムアストレイゴールドフレーム天 132
MBF-P01Re2〈AMATSU〉ガンダムアストレイ
ゴールドフレーム天ミナ 132
MBF-P02
ガンダムアストレイレッドフレーム 131
MBF-P03
ガンダムアストレイブルーフレーム 131
NMS-X07PO ゲルフィニート 133
TSX-MA717 ペルグランデ 133
YF-3A ジンフェムウス 132
YFX-2000 シグーディープアームズ 132
YMF-X000A ドレッドノートガンダム 133
YMF-X000A/H ドレッドノートガンダムH 133
ZGMF-1017 イライジャ専用ジン 132
ZGMF-1017 ガイ専用ジン 132
ZGMF-1017 ミゲル専用ジン 132
ZGMF-1017M ジンハイマニューバ 132
ZGMF-X11A リジェネレイトガンダム 132
ZGMF-X12D
ガンダムアストレイアウトフレームD 131
ZGMF-X12A テスタメントガンダム 132
バックジョイント 131
バックホーム装備形態 131
アクアユニット 131
ガンバレルストライカー 132
スケイル・システム 131
スカイグラスパーGフライト 131
セカンドG 131
セカンドL 131
パワードレッド 131
パワーローダー 131
フライトユニット 131
フルアーマー・フェイズシフト 131
フルアーマー・フェイズシフト（高速形態） 131

GAMES

GB-9700 ガンダムベルフェゴール 135
GGF-001 フェニックス・ガンダム 136
LRX-066 テラスオーノ 136
LRX-077 シスクード 136
LRX-088 デスパーダ 136
MAN-05 グロムリン 135
MAN-05-2 グロムリンII 135
MAN-05B グロムリン・フォズィル 136
MS-08TX イフリート 134
MS-08TX[EXAM] イフリート改 134
MS-09F/Bn ドム・バインニヒツ 136
MS-09F/Gb ドム・グロウスバイル 136
MSK-005S ギャプラン改 135
OZ-14MS ガンダムアクエリアス 135
RGM-79F 装甲強化型ジム 134
RX-78XX ピクシー 134
RX-78-4 ガンダム4号機 135
RX-78-5 ガンダム5号機 135
RX-78-6 ガンダム6号機「マドロック」 134
RX-79BD1 ジムブルーディスティニー1号機 134
RX-79BD2 ブルーディスティニー2号機 134
RX-79BD3 ブルーディスティニー3号機 134
RX-79Ez-8HAC
ガンダムEz-8ヘビー・アームド・カスタム 134
RX-79Ez-8HMC
ガンダムEz-8ハイ・モビリティ・カスタム 134
ZMT-S37S ザンスパイン 136
ウォルターガンダムビット 135
ガンダムヘブンズソードビット 135
グランドガンダムビット 135
ジャグラー 136
ジャグラー素体 136
センチュリオ・コンスラーレ 136
デビルガンダムJr. 135
プロトタイプキュベレイ 135
マスターガンダムビット 135
マドロック素体 134

ZGMF-X23S セイバーガンダム …… 73、337
ZGMF-X24S カオスガンダム …… 72、340
ZGMF-X31S アビスガンダム …… 72、341
ZGMF-X42S デスティニーダムガンダム … 75、334
ZGMF-X56S インパルスガンダム …… 71、332
ZGMF-X56S/α
フォースインパルスガンダム …… 71、333
ZGMF-X56S/β
ソードインパルスガンダム …… 71、333
ZGMF-X56S/γ
ブラストインパルスガンダム …… 71、333
ZGMF-X666S レジェンドガンダム …… 75、342
ZGMF-X88S ガイアガンダム …… 73、338
ZGMF-XX09T ドムトルーパー …… 77、347
コアスプレンダー …… 71、333
式典用ジン …… 351
ソードシルエット …… 71、333
チェストフライヤー …… 71、332
偵察型ムラサメ …… 80、349
フォースシルエット …… 71、333
ブラストシルエット …… 71、333
ラクス（ミーア）用ザクウォーリア …… 76、345
レッグフライヤー …… 71、332

機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争

MS-06FZ ザクII改 …… 83、193
MS-06FZ ザクII改Bタイプ …… 193
MS-09R-2 リック・ドムII …… 83、195
MS-14JG ゲルググ・イェーガー …… 84、195
MS-18E ケンプファー …… 84、196
MSM-03C ハイゴッグ …… 84、194
MSM-07E ズゴックE …… 84、194
RGM-79D 寒冷地戦用ジム …… 82、192
RGM-79G ジム・コマンド …… 83、191
RGM-79GS ジム・コマンド（宇宙仕様） … 83、191
RGM-79SP ジム・スナイパーII …… 82、192
RH-35E リーア35 ドラケンE …… 192
RX-77D 量産型ガンキャノン …… 82、192
RX-78NT-1 アレックス …… 82、190
RX-78NT1-FA FAアレックス …… 82、190

機動戦士ガンダム0083 スターダストメモリー

AGX-04 ガーベラ・テトラ …… 90、220
AMX-002（AMA-X2）
ノイエ・ジール …… 90、215
FF-XII コア・ファイターII …… 85、210
FF-XIIFb コア・ファイターIIFb …… 85、210
MA-06 ヴァル・ヴァロ …… 90、217
MS-06F2 ザクIIF2型 …… 87、218
MS-09F/TROP ドム・トローペン …… 88、218
MS-14F ゲルググ・M …… 89、219
MS-14Fs ゲルググ・M（シーマ専用機） … 89、219
MS-21C ドラッツェ …… 89、218
RGC-83 ジム・キャノンII …… 87、216
RGM-79C ジム改 …… 87、216
RGM-79 パワード・ジム …… 87、216
RGM-79N ジム・カスタム …… 87、216
RGM-79Q ジム・クゥエル …… 90
RX-78GP01 ガンダム試作1号機 …… 85、210
RX-78GP01Fb
ガンダム試作1号機フルバーニアン …… 85、211
RX-78GP02A ガンダム試作2号機 …… 86、212
RX-78GP03 ガンダム試作3号機 …… 86、214
RX-78GP03S
ガンダム試作3号機ステイメン …… 86、213
YMS-16M ザメル …… 88、217

新機動戦記 ガンダムW エンドレスワルツ

WMS-03 サーペント …… 93、276
OZ-00MS2B トールギスIII …… 91、276
XXXG-01W0
ウィングガンダムゼロカスタム …… 91、275
XXXG-01D2
ガンダムデスサイズヘルカスタム …… 92、275
XXXG-01H2
ガンダムヘビーアームズカスタム …… 92、276
XXXG-01S2 ガンダムナタク …… 93、275
XXXG-01SR2
ガンダムサンドロックカスタム …… 83、276

機動戦士ガンダム 第08MS小隊

MS-05 ザク（旧ザク） …… 96、248
MS-06JC ザクII …… 95、248
MS-06RD 高機動試作型ザク …… 95、248
MS-06V ザクタンク …… 96、248
MS-07B-3 グフカスタム …… 95、249
MS-07H-8 グフ・フライトタイプ …… 96、252
MSM-04 アッガイ …… 96、248
RB-79K ボール …… 94、246
RGM-79(G) 陸戦型ジム …… 94、246
RGM-79(G) ジム・スナイパー …… 252
RX-75 量産型ガンタンク …… 96、252
RX-79(G) 陸戦型ガンダム …… 94、245
RX-79(G) ガンダム（地上戦装備） …… 252
RX-79(G)Ez-8 ガンダムEz-8 …… 94、247
アプサラス …… 250
アプサラスII …… 95
アプサラスIII …… 96、251
ジェット・コア・ブースター …… 246
ホバー・トラック …… 246

MS IGLOO

EMS-10 ヅダ1番機 …… 97
EMS-10 ヅダ2番機 …… 97
EMS-10 ヅダ3番機 …… 97
EMS-10 ヅダ予備機 …… 97
MS-06J ザクII …… 98
RB-79 ボール …… 98
RGM-79 ジム …… 98
YMT-05 ヒルドルブ …… 97
艦隊決戦砲 ヨルムンガンド …… 97
試験支援艦 ヨーツンヘイム …… 97

グリーン・ダイバーズ

MSZ-006-3 Zガンダム3号機 …… 98
NRX-044 アッシマー …… 98

F90

F90 ガンダムF90 …… 100、221
F90II ガンダムF90II …… 101、222
F90II L
ガンダムF90II ロングレンジタイプ … 101、223
F90II I
ガンダムF90II インターセプトタイプ … 101、223
F90A F90 アサルトタイプ …… 100、221
F90D F90 デストロイドタイプ …… 100、221
F90H F90 ホバータイプ …… 100、221
F90M F90 マリンタイプ …… 100、222
F90P F90 プランジタイプ …… 100、222
F90S F90 サポートタイプ …… 100、221
F90V F90 ヴェスバータイプ …… 100、222
OMAX-01 グランザム …… 101、224
OMS-06RF RF ザク …… 101、223
OMS-07RF RF グフ …… 101、223
OMS-09RF RF ドム …… 101、224
OMS-09DRF RF デザートドム …… 101、224
OMS-14RF RF ゲルググ …… 101、224
OMS-14SRF
シャルル専用RF ゲルググ …… 101、224
OMS-90R
ガンダムF90 火星独立ジオン軍仕様 …… 223
OMSM-07RF RF ズゴック …… 101、224

シルエット・フォーミュラ

F71B Gキャノン・マグナ …… 102
F90III Y クラスターガンダム …… 103
RGM-111 ハーディガン …… 102
RX-99 ネオガンダム …… 102
RXF91 ガンダムRXF91（シルエットG） … 102
RXF91A
ガンダムRXF91改（シルエットG改） …… 102
XM-05B ベルガ・バルス …… 102
XM-07G ビギナ・ゼラ …… 103
コア・ブースター（クラスター・ガンダム） … 103
コア・ファイター（クラスター・ガンダム） … 103

ダブル・フェイク

AMX-003S ガザC改 …… 104、205
AMX-011C ザクIII後期型 …… 104、205
AMX-013 ズサ・ダイン …… 204
AMX-016 ガザW …… 205
AMX-102C ズサ改 …… 104、204
MSN-X4 バギ・ドーガ …… 104、205
MWS-19051G Dガンダムファースト … 104、202
MWS-19051G2 Dガンダムセカンド … 104、203
RGM-89B ジェガン改 …… 104、204
RGX-D3 Dガンダムサード …… 104、203
RGX-D4 Dガンダム&Gクルーザー …… 202
ウォータースーツ&ザクヘッド …… 205

ガンダム・センチネル

AMX-007 ガザE …… 107、201
FA-010A ファッツ（ファッツ） …… 106、199
FXA-08GB-Bst コア・ブースター …… 198
MSA-0011 Sガンダム …… 105、197
MSA-0011[Bst]
Sガンダム（ブースターユニット装備型） … 105、197
MSA-0011[Ext] Ex-Sガンダム …… 106、197
MSA-007 ネロ …… 107、200
MSA-007T ネロ・トレーナータイプ …… 200
MSA-007E EWACネロ …… 200
MSZ-006A1 Zプラス（A型） …… 107、199
MSZ-006C1 Zプラス（C型） …… 107、199
ORX-013 ガンダムMk-V …… 107、200
RMS-141 ゼク・アイン …… 107、201
RMS-142 ゼク・ツヴァイ …… 107、201
Zプラス・テスト機カラータイプ …… 107
Gアタッカー …… 105、198
Gクルーザー …… 106、198
Gコア …… 105、198
Gボマー …… 105、198

G-UNIT

OZ-10VMSX ガンダムアスクレプオス … 108、277
OZ-15AGX ハイドラガンダム …… 109、278
OZ-19MASX ガンダムグリープ …… 109、278
OZX-GU01A ガンダムジェミナス …… 108、277
OZX-GU01B ガンダムジェミナス2号機 …… 108
OZX-GU01LOB
ガンダムエルオーブースター …… 109、278

アドバンス・オブ・Z ティターンズの旗のもとに

FF-X29A Gパーツ[フルドド] …… 113
MS-06F ザク・シュトゥッツァー …… 115
MS-09R リック・ドム・シュトゥッツァー … 115
MS-14 ゲルググ・シュトゥッツァー …… 115
NRX-044 TR-3
試作アッシマーTR-3[キハール] …… 114
NRX-044(R) TR-3
試作アッシマーTR-3[キハール] …… 114
ORX-005 TR-5
ギャプランTR-5[ファイバー] …… 113
RGM-79CR ジムCRタイプ[ヘイズル] …… 111
RGM-79EW 早期警戒用ジム …… 111
RGM-79SR ジムスナイパーIII …… 112
RGM-79SR
ジムスナイパーIII キャノン砲パック実験型 … 111
RGM-79SR ジムスナイパーIII 高機動仕様 … 111
RMS-106C ハイザックキャノン …… 115
RMS-117 ガルバルディβ高機動型 …… 115
RX-107 ダンディライアン …… 115
RX-107 TR-4 ダンディライアン …… 114
RX-121 ガンダムTR-1[ヘイズル] …… 110
RX-121
ガンダムTR-1[ヘイズル] フルアーマー仕様 … 110
RX-121 ガンダムTR-1[ヘイズル] 高機動仕様 … 112
RX-121-1 ガンダムTR-1[ヘイズル改] …… 111
RX-121-1 ガンダムTR-1[ヘイズル改]
イカロス・ユニット試作プラン …… 112
RX-121-1 ガンダムTR-1[ヘイズル改]
イカロス・ユニット装備 …… 112
RX-121-1
ガンダムTR-1[ヘイズル改] 高機動仕様 …… 112
RX-121-1 ガンダムTR-1[ヘイズル改]
スナイパー装備 …… 113
RX-121-1+FF-X29A
ガンダムTR-1+FF-X29A[ヘイズル・ラー] … 112
RX-121-1+FF-X29A ガンダムTR-1
+FF-X29A[ヘイズル・ラー]第二形態 …… 112
RX-121-1+FF-XA ガンダムTR-1[ヘイズル・ラー]

V2トップ・ファイター …… 34、233
V2ボトム・ファイター …… 34、233
ボトム・ターミナル …… 35、236
ボトム・ファイター …… 32、232
ボトム・リム …… 32、232

機動武闘伝 Gガンダム

GF4-001NE ファラオガンダムⅣ世 …… 42、264
GF11-033NNP タントラガンダム …… 266
GF11-042NSV マンモスガンダム …… 266
GF13-001NH クーロンガンダム …… 42、261
GF13-001NHII マスターガンダム …… 41、260
GF13-002NGR ゼウスガンダム …… 43、265
GF13-003NEL ジョンブルガンダム …… 42、264
GF13-006NA ガンダムマックスター …… 39、255
GF13-009NF ガンダムローズ …… 39、256
GF13-011NC ドラゴンガンダム …… 39、255
GF13-012NN バイキングガンダム …… 43、266
GF13-013NR ボルトガンダム …… 40、256
GF13-017NJ シャイニングガンダム …… 38、254
GF13-017JII ゴッドガンダム …… 38、253
GF13-020NK ガンダムゼブラ …… 43、265
GF13-021NG ガンダムシュピーゲル …… 40、257
GF13-026ND マーメイドガンダム …… 43、266
GF13-030NIN コブラガンダム …… 43、265
GF13-037NCA ランバーガンダム …… 42、264
GF13-039NP ジェスターガンダム …… 43、266
GF13-041NSI アシュラガンダム …… 43、267
GF13-044NNP マンダラガンダム …… 43、266
GF13-045NSP マタドールガンダム …… 43、266
GF13-047NMA スカルガンダム …… 43、267
GF13-049NM テキーラガンダム …… 42、264
GF13-050NSW ノーベルガンダム …… 40、257
GF13-051NE ファラオガンダムXIII世 …… 42、264
GF13-052NT ミナレットガンダム …… 42、264
GF13-053NMO テムジンガンダム …… 42、264
GF13-055NI ネロスガンダム …… 42、263
GF13-066NO ネーデルガンダム …… 43、265
GF13-073NPO ガンダムマグナート …… 42、265
GF13-083NCB アラクノガンダム …… 42、263
JDG00X デビルガンダム …… 41、261
JMA-27T ファントマ …… 268
JMS-60 ブッシ …… 267
JMS-71 ノブッシ …… 267
JMF1336R ライジングガンダム …… 40、257
NEL-75C バトラーベンスンマム …… 268
NET6-MS カッシング …… 268
NF-MS81 ゴダール …… 268
P-143S ペスカトーレ …… 268
29H-S-MS マーフィー …… 268
覇王争覇 グランドガンダム …… 41、262
シャッフル・クラブ …… 259
シャッフル・スペード …… 258
シャッフル・ジョーカー …… 259
シャッフル・ダイヤ …… 258
シャッフル・ハート …… 260
笑傲江湖 ウォルターガンダム …… 41、262
その他のガンダム …… 267
デスアーミー …… 263
天剣絶刀 ガンダムヘブンズソード …… 41、262
ミラージュガンダム …… 42、265
モビルホース 風雲再起 …… 41、261

新機動戦記 ガンダムW

OZ-00MS トールギス …… 50、274
OZ-00MS2 トールギス2 …… 50、274
OZ-02MD ビルゴ …… 49、274
OZ-06MS リーオー …… 47、272
OZ-07AMS エアリーズ …… 48、272
OZ-07MS トラゴス …… 49、272
OZ-08MMS キャンサー …… 48、272
OZ-09MMS パイシーズ …… 48、272
OZ-12SMS トーラス …… 48、272
OZ-13MSX1 ヴァイエイト …… 49、273
OZ-13MS2 メリクリウス …… 49、273
OZ-13MS ガンダムエピオン …… 50、274
OZ-02MD ビルゴ …… 49、274
WF-02MD ビルゴII …… 49、274
WMS-03 マグアナック …… 48、273
XXXG-00W0 ウィングガンダム0（ゼロ） …… 44、269
XXXG-01D ガンダムデスサイズ …… 45、270
XXXG-01D2 ガンダムデスサイズヘル …… 45、270
XXXG-01H ガンダムヘビーアームズ …… 46、270
XXXG-01H2 ガンダムヘビーアームズ改 …… 46、270
XXXG-01W ウィングガンダム …… 44、269
XXXG-01S シェンロンガンダム …… 46、271
XXXG-01S2 アルトロンガンダム …… 47、271
XXXG-01SR ガンダムサンドロック …… 46、271
XXXG-01SR2 ガンダムサンドロック改 …… 46、271

機動新世紀 ガンダムX

DT-6600 ドータップ …… 54
DT-6800 ドートレス …… 54
DT-6800 ドートレスタンク …… 286
DT-6800HM ドートレスHMファイヤーワラビー …… 285
DT-6800HMC ドートレスHMCワイズワラビー …… 285
DTM-7800 ドーシートIII …… 285
ENG-002 バイロン …… 286
FX-9900-D Gビット …… 57、289
GT-9600 ガンダムレオパルド …… 53、281
GT-9600-D ガンダムレオパルドデストロイ …… 54、282
GT-9800 ガンダムエアマスター …… 53、281
GT-9800-B ガンダムエアマスターバースト …… 54、282
GX-9900 ガンダムエックス …… 51、279
GX-9900D.V. ガンダムエックスディバイダー …… 51、280
GX-9901 ガンダムダブルエックス …… 52、280
MA-06 グランディーネ …… 287
MAN-003 バトゥーリア …… 287
NR-001 バリエント …… 285
NRMA-006 ガディール …… 285
NRX-0013 ガンダムヴァサーゴ …… 55、283
NRX-0013CB ガンダムヴァサーゴチェストブレイク …… 56、284
NRX-0015 ガンダムアシュタロン …… 55、283
NRX-0015HC ガンダムアシュタロンハーミットクラブ …… 56、284
NRX-007 コルレル …… 288
NRX-010 ガブル …… 288
NRX-011 ブリトヴァ …… 288
NRX-016 ラスヴェート …… 289
NRX-018-2 ドートレス・ネオ …… 285
RMS-006 ジェニス …… 56、286
RMS-006 スラッシュバッファロー（ジェニス改） …… 286
RMS-006G ジェニス改・エニルカスタム …… 286
RMS-007G シュラッグ（ポーラベアー） …… 286
RMS-009 セプテム …… 56
RMS-014 オクト・エイプ …… 56
RMS-019 クラウダ …… 57、287
RMSN-008 ベルティゴ …… 57、282
エスペランサ …… 289
Gファルコン …… 52、281
D.O.M.E.ビットMS …… 57、289

∀ガンダム

AMX-109 カプル …… 60、295
CONCEPT-X6-1-2 ターンエックス …… 62、305
FLAT－L06D フラット …… 59、292
G-M1F/XM-0754 バンディット …… 62、303
G-M2F/AMX-1002 ズサン …… 62、304
G-838 マヒロー …… 62、302
IM-04NRS-P701mod. ゴドウィン …… 61、299
JMA0530 ウォドム …… 59、293
MR-SPI05Ω"JET STREAM" モビル・リブ …… 60、295
MRC-C03"MIGHTY FELLOW" ベロナ …… 304
MRC-F20 スモー（ゴールドタイプ） …… 60、296
MRC-F20 スモー（シルバータイプ） …… 60、296
MRC-U11D ウァッド …… 59、294
MS-06 ボルジャーノン …… 60、300
NRC-F31/J-2126 ムットゥー …… 61、301
NRS-P701 ゴッゾー …… 61、299
SPA-51 キャノン・イルフート …… 61、300
System-∀99/WD-M01 ∀ガンダム …… 58、290
TAF-M9 イーゲル …… 61、298

機動戦士 ガンダムSEED

AGMF/TAR-X1 ジン戦術航空偵察タイプ …… 68、327
AMF-101 ディン …… 69、328
FX-550 スカイグラスパー …… 63、309
FX-550+AQM/E-X01 エール・グラスパー …… 63、309
FX-550+AQM/E-X02 ソード・グラスパー …… 63、309
FX-550+AQM/E-X01 ランチャー・グラスパー …… 63、309
GAT-01 ストライクダガー …… 70、325
GAT-X102 デュエルガンダム …… 64、312
GAT-X102 デュエルガンダムアサルトシュラウド …… 64、312
GAT-X103 バスターガンダム …… 63、313
GAT-X105 ストライクガンダム …… 63、306
GAT-X105+AQM/E-X01 エールストライクガンダム …… 63、307
GAT-X105+AQM/E-X02 ソードストライクガンダム …… 63、308
GAT-X105+AQM/E-X03 ランチャーストライクガンダム …… 63、308
GAT-X131 カラミティガンダム …… 66、323
GAT-X207 ブリッツガンダム …… 64、314
GAT-X252 フォビドゥンガンダム …… 66、322
GAT-X303 イージスガンダム …… 65、310
GAT-X370 レイダーガンダム …… 66、324
MBF-M1 M1アストレイ …… 70、325
TFA-2 ザウート …… 68、329
TMF/A-802 バクゥ …… 70、330
TMF/A-803 ラゴゥ …… 70、330
TMS/S-3 ジンオーカー …… 68、326
TS-MA2 メビウス …… 70、315
TS-MA2mod.00 メビウスゼロ …… 70、315
UMF-4A グーン …… 69、331
UMF-5 ゾノ …… 69、331
UWMF/S-1 ジンワスプ …… 68、326
YMF-01B/ZGMT-01 プロトジン（ジントレーナー） …… 68、327
ZGMF-1017 ジン …… 68、326
ZGMF-515 シグー …… 69、328
ZGMF-600 ゲイツ …… 69、329
ZGMF-LRR704B 長距離強行偵察複座型ジン …… 68、327
ZGMF-X09A ジャスティスガンダム …… 67、318
ZGMF-X10A フリーダムガンダム …… 67、316
ZGMF-X13A プロヴィデンスガンダム …… 65、321
ストライクブースター …… 309
ミーティア …… 67、320、335、336

機動戦士 ガンダムSEED DESTINY

AMF-101C AWACSディン …… 78、350
AMA-953 バビ …… 78、350
GAT-02L2 ダークダガーL …… 79
GAT-02L2 ダガーL …… 79、352
GAT-02L2+AQM/E-A4E1 ジェットダガーL …… 79、352
GAT-02L2+AQM/E-M11 ダガーLドッペルホルン …… 79、352
GAT-04 ウィンダム …… 79、353
GAT-707E フォビドゥンヴォーテクス …… 79、354
GFAS-X1 デストロイガンダム …… 75、339
MBF-M1+EF-24R M1アストレイシュライク装備型 …… 80、349
MVF-M11C ムラサメ …… 80、348
ORB-01 アカツキ …… 80、343
TFA-4DE ガズゥート …… 78、351
TS-MA4F エグザス …… 79、353
TS-MB1B ユークリッド …… 354
UMF/SSO-3 アッシュ …… 77、354
UTA/TE-6P ジオグーン …… 78
YMAF-X6BD ザムザザー …… 78、355
YMFG-X7F ゲルズゲー …… 78、355
ZGMF-1000 ザクウォーリア …… 76、344
ZGMF-1001 ザクファントム …… 76、345
ZGMF-1017M2 ジン・ハイマニューバ2型 …… 77、351
ZGMF-2000 グフイグナイテッド …… 77、346
ZGMF-601R ゲイツR …… 77、351
ZGMF-X19A インフィニットジャスティスガンダム …… 74、336
ZGMF-X2000 グフイグナイテッド …… 77、346
ZGMF-X20A ストライクフリーダムガンダム …… 74、335

総　索　引

●総索引は、作品タイトルやカテゴリーに準じて分類しています。「コズミック・イラ（C.E.）」シリーズの外伝及びMSVのページには、基本的にTV本編に登場しなかった機体を掲載しています。
●それぞれ形式番号をアルファベット順に並べ、形式番号のないものは最後に50音順で掲載しています。

機動戦士ガンダム

FF-X7 コア・ファイター …… 8、139
MA-04X ザクレロ …… 10、141
MA-05 ビグロ …… 11、141
MA-08 ビグ・ザム …… 11、143
MAM-07 グラブロ …… 10、141
MAN-03 ブラウ・ブロ …… 11、142
MAN-08 エルメス …… 11、142
MAX-03 アッザム …… 9、142
MS-05 ザク（旧ザク） …… 9、140
MS-06F ザクII …… 9、139
MS-06S ザクII
（シャア・アズナブル専用機） …… 9、139
MS-07B グフ …… 9、140
MS-09（MS-09R）
ドム（リック・ドム） …… 9、140
MS-14A ゲルググ …… 9、140
MS-14S ゲルググ
（シャア・アズナブル専用機） …… 9、140
MSM-03 ゴッグ …… 10、140
MSM-04 アッガイ …… 10、141
MSM-07 ズゴック …… 10、141
MSM-07S ズゴック
（シャア・アズナブル専用機） …… 10
MSM-10 ゾック …… 10、141
MSN-02 ジオング …… 11、142
RB-79 ボール …… 8、139
RGM-79 ジム …… 8、139
RX-75 ガンタンク …… 8、139
RX-77-2 ガンキャノン …… 8、139
RX-78-2 ガンダム …… 8、138
YMS-15 ギャン …… 10、140
コア・ファイター …… 8、139
コア・ブースター …… 139
Gアーマー …… 8、139
Gスカイ …… 8、139
Gスカイイージー …… 8、139
Gファイター …… 8、139
Gブル …… 8、139

機動戦士Ζガンダム

AMX-003 ガザC …… 16、157
AMX-004 キュベレイ …… 16、157
FXA-05D+RX-178
スーパーガンダム …… 12、150
MRX-009 サイコ・ガンダム …… 18、160
MRX-010 サイコ・ガンダムMk-II …… 18、160
MSA-003 ネモ …… 12、153
MSA-005 メタス …… 13、155
MSK-008 ディジェ …… 13、154
MSN-00100 百式 …… 12、154
MSZ-006 Ζガンダム …… 13、151
NRX-044 アッシマー …… 17、158
NRX-055 バウンド・ドック …… 17、159
ORX-005 ギャプラン …… 16、159
PMX-000 メッサーラ …… 17、158
PMX-001 パラス・アテネ …… 15、156
PMX-002 ボリノーク・サマーン …… 15、156
PMS-003 ジ・オ …… 16、157
RMS-099 リック・ディアス …… 13、153
RMS-106 ハイザック …… 14、152
RMS-106CS ハイザック・カスタム …… 14、152
RMS-108 マラサイ …… 14、154
RMS-117 ガルバルディβ …… 14、147
RMS-154 バーザム …… 15、155
RMS-179 ジムII …… 12、152
RX-110 ガブスレイ …… 14、155
RX-139 ハンブラビ …… 15、156
RX-160 バイアラン …… 15、156
RX-178 ガンダムMk-II …… 12、149
Gディフェンサー …… 150
Jr.モビルスーツ …… 163
名もなきモビルスーツ …… 148
バリュート …… 150
フライング・アーマー …… 150

機動戦士ガンダムΖΖ

AMA-01X ジャムル・フィン …… 24、175
AMX-004-2 キュベレイMk-II …… 24、173
AMX-004-3 キュベレイMk-II …… 24
AMX-004G 量産型キュベレイ …… 24、174
AMX-006 ガザD …… 20、167
AMX-008 ガ・ゾウム …… 21、169
AMX-009 ドライセン …… 21、168
AMX-011 ザクIII …… 23、170
AMX-011S ザクIII改 …… 23、171
AMX-014 ドーベン・ウルフ …… 23、172
AMX-015 ゲーマルク …… 23、172
AMX-101 ガルスJ …… 20、166
AMX-102 ズサ …… 20、167
AMX-103 ハンマ・ハンマ …… 20、168
AMX-104 R・ジャジャ …… 21、168
AMX-107 バウ …… 21、169
AMX-109 カプール …… 22、170
AMX-117L ガズエル …… 23、173
AMX-117R ガズアル …… 23、173
FA-010S フルアーマーΖΖガンダム …… 19、166
FXA-07GB コア・ファイター …… 165
FXA-08R メガライダー …… 166
MS-06D ディザート・ザク …… 22、145
MS-09G ドワッジ …… 22、146
MS-09H ドワッジ改 …… 22、146
MS-14J リゲルグ …… 23、147
MSZ-010 ΖΖガンダム …… 19、164
MZ-000 クイン・マンサ …… 24、174
RGM-86R ジムIII …… 19、171
RMS-099B シュツルム・ディアス …… 19、170
RMS-119 アイザック …… 22、171
RMS-192M ザク・マリナー …… 26、145
キャトル …… 20、175
ゲゼ …… 20、175
コア・トップ …… 19、165
コア・ファイター（ΖΖガンダム） …… 19、165
コア・ベース …… 19、165
G・フォートレス …… 19、165
プチ・モビルスーツ …… 173
ミドル・モビルスーツ …… 171

逆襲のシャア

AMS-119 ギラ・ドーガ …… 27、186
MSN-03 ヤクト・ドーガ …… 26、184
MSN-04 サザビー …… 26、182
NZ-333 α・アジール …… 27、188
RGM-89 ジェガン …… 26、179
RGZ-91 リ・ガズィ …… 25、180
RX-93 νガンダム …… 25、176
シャクルズ …… 187
ベース・ジャバー …… 187
ホビー・ハイザック …… 27、189
モビル・ポッド メッド …… 189

機動戦士ガンダムF91

F71 G・キャノン …… 29、226
F91 ガンダムF91 …… 28、225
RGM-89J ジェガン …… 227
RGM-89M ジェガンBタイプ …… 227
RGM-89R ジェガンAタイプ …… 227
RGM-109 ヘビーガン …… 29、227
RXR-44 ガンタンクR-44 …… 29、226
XM-01 デナン・ゾン …… 30、230
XM-02 デナン・ゲー …… 30、230
XM-03 エビル・エス …… 30、230
XM-04 ベルガ・ダラス …… 31、229
XM-05 ベルガ・ギロス …… 31、229
XM-05 ベルガ・ギロス
（ザビーネ・シャル機） …… 31
XM-06 ダギ・イルス …… 31、229
XM-07 ビギナ・ギナ …… 30、228
XMA-01 ラフレシア …… 31、231
バグ …… 31、231
ブラック・バンガード …… 30

機動戦士Vガンダム

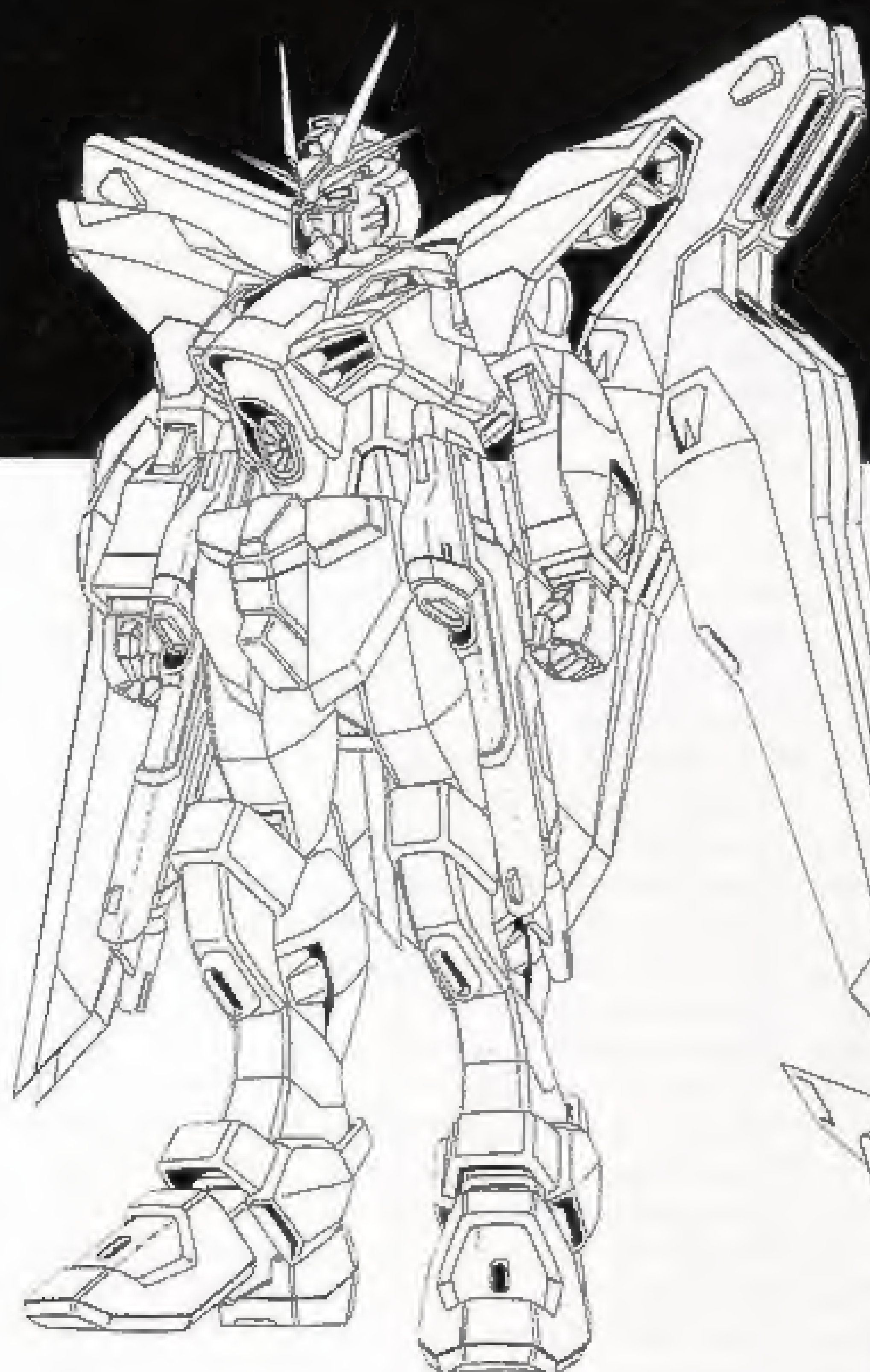
LM111E02 ガンイージ …… 33、235
LM111E03 ガンブラスター …… 33、235
LM312V04 Vガンダム …… 32、232
LM312V04+SD-VB03A
Vダッシュガンダム …… 33、234
LM312V06 Vガンダム・ヘキサ …… 32、234
LM314V12 V2ガンダム …… 34、233
LM314V23 V2バスターガンダム …… 34、234
LM314V24 V2アサルトガンダム …… 34、234
MW5448 サンドージュ …… 37、244
RGM-109-MS ヘビーガン
（マケドニア仕様） …… 244
RGM-119 ジェムズガン …… 33、235
RGM-122 ジャベリン …… 33、235
ZM-A05G リカール …… 238
ZM-D11S アビゴル …… 36、238
ZM-S06G ゾリディア …… 36、240
ZM-S06S ゾロアット …… 36、237
ZM-S08G ゾロ …… 35、236
ZM-S08G ゾロ クロノクル機 …… 35
ZM-S08GC ゾロ改 …… 242
ZM-S09G トムリアット …… 35、236
ZM-S14S コンティオ …… 36、238
ZM-S19S シャイターン …… 36、237
ZM-S20S ジャバコ …… 37、241
ZM-S21G ブルッケング …… 36、241
ZM-S22S リグ・シャッコー …… 36、239
ZM-S22S リグ・シャッコー
（近衛師団用） …… 242
ZM-S24G ゲドラフ …… 36、240
ZM-S27G ドムットリア …… 36、240
ZMT-A03G ガリクソン …… 239
ZMT-A30S ビルケナウ …… 242
ZMT-A31S ドッゴーラ …… 37、242
ZMT-D15M ガルグイユ …… 36、237
ZMT-S12G シャッコー …… 35、239
ZMT-S13G ゴッゾーラ …… 35、237
ZMT-S16G メッメドーザ …… 36、237
ZMT-S28S ゲンガオゾ …… 37、243
ZMT-S29 ザンネック …… 37、241
ZMT-S33S ゴトラタン …… 37、243
ZMT-S34S リグ・コンティオ …… 37、244
アインラッド …… 36、240
コア・ファイター（Vガンダム） …… 32、232
コア・ブースター …… 33、234
戦斗バイク乙タイプ …… 239
戦斗バイク甲タイプ …… 239
トップ・ターミナル …… 35、236
トップ・ファイター …… 32、232
トップ・リム …… 32、232
V2コア・ファイター …… 34、232

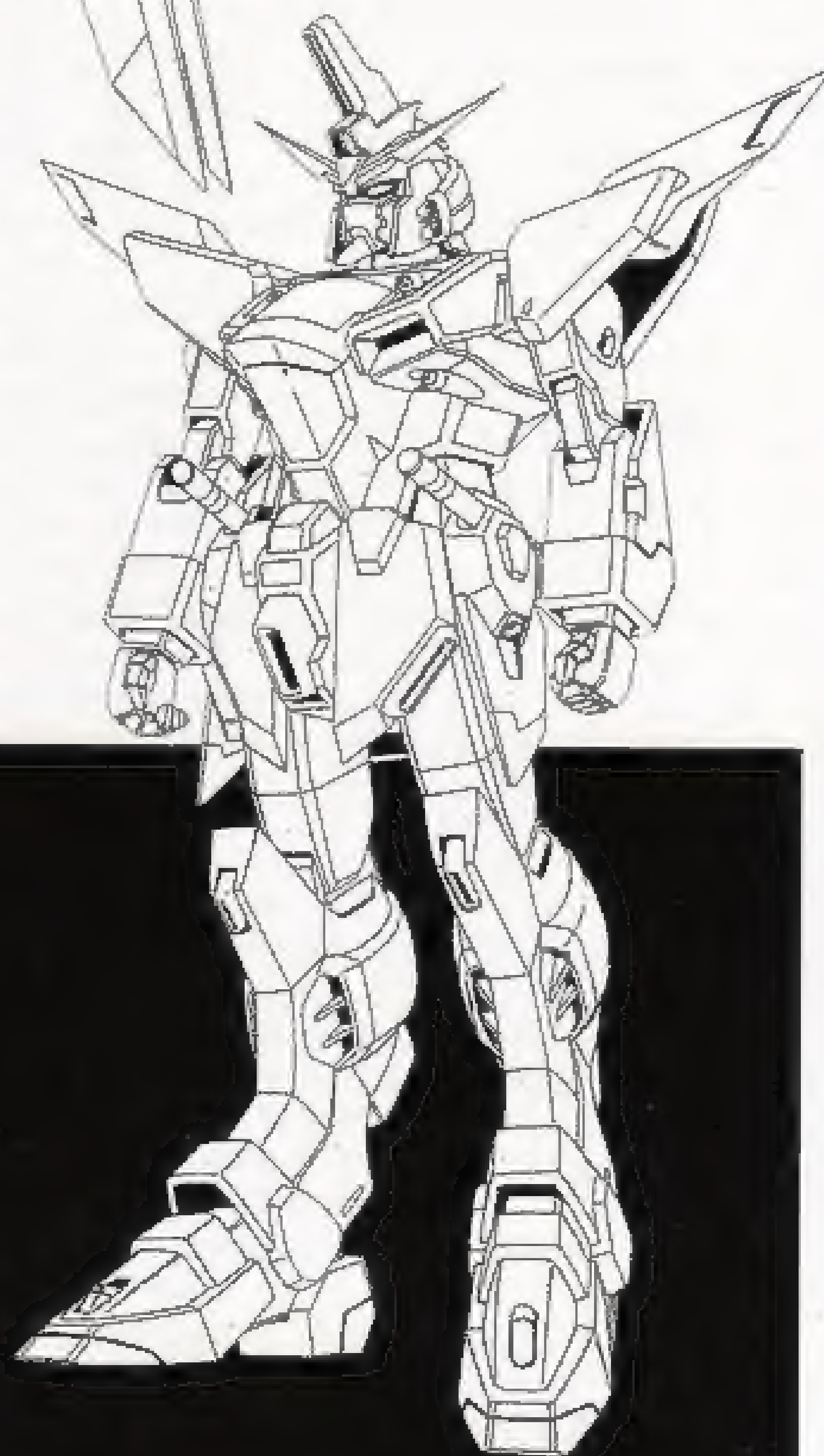
Dセレクション
機動戦士ガンダム

MS大全集2006

MOBILE SUIT Illustrated 2006

©創通エージェンシー・サンライズ
©創通エージェンシー・サンライズ・毎日放送





CONTENTS

宇宙世紀の技術 —— 2
MOBILE SUIT CATALOGUE
TV SERIES&MOVIE SECT（TV、劇場作品）—— 7
O.V.A SERIES SECT（オリジナルビデオアニメ）—— 81
ANOTHER GUNDAM SERIES SECT（F90シリーズ、他）—— 99
VARIATION SECT（MSVシリーズ、他）—— 119
MSデザイン集 —— 137
機動戦士ガンダム —— 138
MSV／MS-X —— 144
機動戦士Zガンダム —— 149
Z-MSV —— 161
機動戦士ガンダムZZ —— 164
逆襲のシャア —— 176
機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争 —— 190
GUNDAM SENTINEL —— 197
DOUBLE-FAKE —— 202
大河原邦男コレクション（M-MSV）—— 206
機動戦士ガンダム0083 スターダストメモリー —— 210
機動戦士ガンダムF90 —— 221
機動戦士ガンダムF91 —— 225
機動戦士Vガンダム —— 232
機動戦士ガンダム 第08MS小隊 —— 245
機動武闘伝Gガンダム —— 253
新機動戦記ガンダムW —— 269
新機動戦記ガンダムW ENDLESS WALTZ —— 275
G-UNIT —— 277
機動新世紀ガンダムX —— 279
∀ガンダム —— 290
機動戦士ガンダムSEED —— 306
機動戦士ガンダムSEED DESTINY —— 332
MS、MA、MF 総索引 —— 356
目次・奥付 —— 360

発行 2006年5月15日 初版発行

発行者 久木敏行

発行所 株式会社メディアワークス

〒101-8305 東京都千代田区神田駿河台1-8
東京YWCA会館
TEL.03-5281-5243（編集）

発売元 株式会社角川書店
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
TEL.03-3238-8605（営業）

印刷 共同印刷株式会社

カバーイラスト カトキハジメ
カバーデザイン 木村由紀（MdN）

編集 電撃ホビーマガジン編集部

編集協力・構成 伸童舎（井上 徹・渡辺利浩）
デザイン 福田 功・シイバケンヂ（伸童舎）

素材協力：劇場版「機動戦士Ζガンダム II-恋人たち-」
劇場版「機動戦士Ζガンダム III-星の鼓動は愛-」
パンフレットより

SPETIAL THANKS（50音順）

甲斐政俊
加藤 智（株式会社トイズ・ワークス）
カトキハジメ
狩野義弘（株式会社バンダイ ホビー事業部）
サンライズ デジタル制作部
高木 直（株式会社角川書店 ガンダムエース編集部）
藤岡建機
星野秀樹
A'sまりあ

協力（50音順）
株式会社サンライズ
株式会社創通エージェンシー
株式会社バンダイ
有限会社ビークラフト

Ⓡ本書の全部または一部を無断で複写（コピー）することは、著作権法上での例外を除き、禁じられています。
本書からの複写を希望される場合は、日本複写権センター（03-3401-2382）にご連絡下さい。

Printed in Japan　落丁乱丁はお取り替えします。
定価はカバーに表示してあります。
©Media Works 2006

ISBN4-8402-3411-6 C0076